

日本語版

INIS シソーラス

Vienna, June 2019



IAEA

International Atomic Energy Agency

INIS シソーラス

日本語版

IAEA-INIS Reference Series
IAEA-INIS-01 (2019/06)

ISSN 1684-095X

© IAEA 2019, Vienna
Published by the IAEA in Austria

June 2019

蒸気(VAPOR)噴射エジェクター

NT1 水蒸気(steam)噴射エジェクター
RT m h d (電磁流体) 発電機

アーガス炉

2004-09-09
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルヴィル、アーカンソー州、米国。
UF アーカンソー発電会社-1号炉
UF ラッセルビル-1アーカンソー炉
UF a n o (アーカンソー・ニュークリア・ワン) 1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルヴィル、アーカンソー州、米国。
UF アーカンソー発電会社-2号炉
UF ラッセルビル-2アーカンソー炉
UF a n o (アーカンソー・ニュークリア・ワン) 2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アーカンソー州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT チャタヌーガ累層
RT ホワイトリバー流域
RT ミシシッピー川

アーカンソー川

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-09-19
*BT1 川

アーカンソー発電会社-1号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉

アーカンソー発電会社-2号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉

アーガンド図

1999-09-16
散乱振幅のプロットされた実数部と虚数部。
*BT1 散布図
RT 位相のずれ
RT 散乱振幅

アーク石炭法

2000-04-12
アセチレンの生産、およびカーボンブラック、シアン化水素、チャー、低BTU燃料ガス、および硫黄の回収のためのアブコ社プロセス。
*BT1 石炭ガス化

アーク放電イオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源
NT1 真空アークイオン源
NT2 m e v v a イオン源

アーク溶接

UF 束芯アーク溶接
*BT1 溶接
NT1 サブマージアーク溶接
NT1 プラズマアーク溶接
NT1 ミグ溶接
NT2 ティグ溶接
NT1 被覆金属アーク溶接
RT エレクトロスラグ溶接
RT スパッタリング

アーク炉

*BT1 電気炉
RT プラズマ炉
RT 真空炉

アース

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1984-02-10
USE 電気アース

アース化 (電気アース)

INIS: 1984-02-22; **ETDE:** 2002-06-13
USE 電気アース

アース (電気アース)

INIS: 1982-06-09; **ETDE:** 2002-06-13
USE 電気アース

アース (電気)

INIS: 1982-06-09; **ETDE:** 1982-07-08
USE 電気アース

アーテジアン盆地

2000-04-12
岩層で、しばしばしかし必ずしも盆地の形状ではなく、被圧帯水層を含み、その相対的な表面は地表レベルの上であり、地形的には岩層の低い部分にある。
RT 帯水層
RT 地下水

アーネストオーランドローレンス賞

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1981-01-27
1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 賞

アーバイントリガマークi型炉

INIS: 1984-06-21; **ETDE:** 2002-06-13
USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバイントリガ型炉

2000-04-12
USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバー作戦

2000-04-12
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT ネバダ核実験場

アーベル エニオン

2013-08-26
*BT1 エニオン

アーミン炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

アイオワ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT エイムズ研究所
RT ミシシッピー川
RT ミズーリ川

アイオワUTR-10炉

アイオワ州立大学試験炉、アイオワ州立大学、エームズ、アイオワ州、米国。
UF エイムズ研究所、アイオワ州立大学u t r - 1 0号炉
UF u t r - 1 0アイオワ州立大学炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

アイコナール近似

*BT1 近似
RT 散乱振幅
RT 直線バス近似

アイコノスコープ

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 撮像管

アイスキューブ・ニュートリノ検出器

2016-12-12
アイスキューブは南極にある素粒子(ニュートリノ)検出器。
*BT1 ニュートリノ検出器

アイスコンデンサ

1977-01-25
ヒートシンクとして氷を用いた復水器。
例えば、マクガイア、ワットバー、その他の原子炉の格納容器システムに組み込まれている。
UF 凝縮器 (アイス使用)
*BT1 水蒸気凝縮器
RT 原子炉格納容器システム
RT 原子炉冷却系
RT 冷却

アイスランド共和国

1997-06-17
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 島
BT1 発展途上国
RT クラフラ地熱発電所

RT ナマフィヨール地熱発電所
RT 大西洋
RT o e c d (経済協力開発機構)

アイソスピン

1996-01-24
UF 荷電スピン
UF 同位体スピン
BT1 粒子特性
RT チャーム粒子
RT ヤン・ミルズ理論

アイントーブ交換

USE 同位体交換

アイントーブ効果

USE 同位体効果

アイントーブ組成 (量的)

USE 同位体比

アイントーブ分析 (量的)

USE 同位体比

アイントーブ偏移

USE スペクトルシフト

アイソバリックアナログ

UF アナログ共鳴 (アイソバリック)
UF アナログ状態
BT1 エネルギー準位
RT ノーレン・シファー異常
RT 同重核

アイソベクトル

*BT1 ベクトル

アイダホ国立研究所

2011-06-01
以前は I N E E L、アイダホ国立工学研
究所、および N R T S として知られていた
。
UF アイダホ国立工学・環境研究所
UF アイダホ国立工学・環境研究所
UF アイダホ国立工学研究所
UF i n e e l
UF i n e l (アイダホ国立工学・環
境研究所)
UF n r t s (アイダホ国立工学・環
境研究所)
UF i n l (アイダホ国立研究所)
*BT1 米国エネルギー省

アイダホ国立工学・環境研究所

2005-05-18
USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所

USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設

*BT1 燃料再処理工場
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開
発庁)

アイダホ国立工学・環境研究所高性能試験
炉

USE a t r 炉

アイダホ国立工学研究所

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
1976 年まで、N R T S がこの概念を表現する
ために使用された。
USE アイダホ国立研究所

アイダホ材料試験炉

USE m t r (材料試験) 炉

アイダホ州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT イエローストーン国立公園
RT コロンビア川流域
RT スネークリバープレーン
RT ラフト川溪谷
RT 西部押しかぶせ断層帯

アイビープロジェクト

2000-04-12
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発

アイリッシュ海

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-05-07
UF ケルト海
*BT1 大西洋
RT 英国

アイルランド

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT o e c d (経済協力開発機構)

アインシュタインの場の方程式

*BT1 場の方程式
RT カーフィールド
RT 一般相対性理論
RT 宇宙定数
RT 重力場

アインシュタイン・シュレジン
ガー理論

*BT1 統一場理論

アインシュタイン・デジッターモデル

USE 宇宙模型

アインシュタイン・マクスウェ
ル方程式

UF 電磁真空方程式
*BT1 場の方程式
RT 一般相対性理論
RT 重力場
RT 相対論的重力波
RT 電磁場

アインシュタイン引力理論

USE 一般相対性理論

アインシュタイン係数

RT エネルギー準位遷移
RT 振動子強度
RT 誘導放出

アインシュタイン効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
強い重力場中の原子によって放出された
スペクトル線の長波長へのシフト。
UF アインシュタイン偏移
RT スペクトルシフト

RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 重力場
RT 赤方偏移

アインシュタイン偏移

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE アインシュタイン効果

アインスタイニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アク
チノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

アインスタイニウム 240

2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 241

2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 242

2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 243

*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 244

*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 245

*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 246

*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 247

*BT1 アインスタイニウム同位体

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 248

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 249

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 250

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 251

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 252

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 254

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 255

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 255 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 256

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-14
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 257

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体

アインスタイニウム 258

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 奇奇核

アインスタイニウムイオン

- *BT1 イオン

アインスタイニウムハロゲン化合物

- 2008-02-07
- *BT1 アインスタイニウム化合物
 - *BT1 ハロゲン化合物
 - NT1 アインスタイニウムフッ化物
 - NT1 アインスタイニウムヨウ化物
 - NT1 アインスタイニウム塩化物
 - NT1 アインスタイニウム臭化物

アインスタイニウムフッ化物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-01-09
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - *BT1 フッ化物

アインスタイニウムヨウ化物

- 1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - *BT1 ヨウ化物

アインスタイニウム塩化物

- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

アインスタイニウム化合物

- 1996-11-13
- UF アインスタイニウム添加合金
 - BT1 アクチニド化合物
 - *BT1 超プラトニウム化合物
 - NT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - NT2 アインスタイニウムフッ化物
 - NT2 アインスタイニウムヨウ化物
 - NT2 アインスタイニウム塩化物
 - NT2 アインスタイニウム臭化物
 - NT1 アインスタイニウム酸化物
 - NT1 アインスタイニウム硝酸塩

アインスタイニウム合金

- 2000-04-12
- *BT1 アクチニド合金

アインスタイニウム酸化物

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 酸化物

アインスタイニウム臭化物

- 1976-01-27
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - *BT1 臭化物

アインスタイニウム硝酸塩

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

アインスタイニウム添加合金

- 2000-04-12
1993 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
- USE アインスタイニウム化合物
 - USE 合金

アインスタイニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アインスタイニウム 240
 - NT1 アインスタイニウム 241
 - NT1 アインスタイニウム 242
 - NT1 アインスタイニウム 243
 - NT1 アインスタイニウム 244
 - NT1 アインスタイニウム 245
 - NT1 アインスタイニウム 246
 - NT1 アインスタイニウム 247
 - NT1 アインスタイニウム 248
 - NT1 アインスタイニウム 249
 - NT1 アインスタイニウム 250
 - NT1 アインスタイニウム 251
 - NT1 アインスタイニウム 252
 - NT1 アインスタイニウム 253
 - NT1 アインスタイニウム 254
 - NT1 アインスタイニウム 255
 - NT1 アインスタイニウム 256
 - NT1 アインスタイニウム 257
 - NT1 アインスタイニウム 258

アインスタイニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アイントホーフェンアルゴノート炉
 2000-04-12
 USE アテネ炉

アイントホーフェンサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
 アイントホーフェンAVF サイクロトロン
 。
 *BT1 等時性サイクロトロン

アウアチャパン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
 BT1 地熱フィールド
 RT エルサルバドル共和国

アウリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-02-27
 1996 年2 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
 USE トリフェニルメタン染料
 USE ポリフェノール

アウリントリカルボン酸

1996-10-22
 1997 年3 月まで、ALUMINON が*E T D E*でこの概念を表現するために使用された。
 USE トリフェニルメタン染料
 USE ヒドロキシ酸

アエロモナス属

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 バクテリア

アオカビ属

- *BT1 真菌類

アオサ属

- *BT1 藻類

アオパイ-1 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
 UF シラチャ炉
 *BT1 動力炉

アカウキクサ

INIS: 1993-05-28; ETDE: 2002-06-07
 USE シダ
 USE 水生生物

アカガエル

USE カエル

アカゲザル

UF マカク属
 UF リーサスザル
 *BT1 サル

アカザ科

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
 *BT1 双子葉植物綱

アガタ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
 UF スヴィエルク アガタ炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 ベリリウム減速炉
 *BT1 研究炉

アカパンカビ属

- *BT1 真菌類

アキシオン

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
 *BT1 ゴールドストーンボソン

アキュムレーター

2000-04-12
 1997 年2 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
 USE タンク

アキュムレーター（蓄電池）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-02-21
 USE 蓄電池

アキラレ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
 USE ラセミ化合物

アキロン炉

1986 年より廃炉の措置。
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 熱中性子炉

アギーレ-1 号炉

1990-12-05
 1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ノースコーストー1 号炉

アギーレ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 プエルトリコ原子力センター、ホボス湾、プエルトリコ、米国。再配置し、NORTH COAST-1 REACTOR と改称された。
 。
 *BT1 p w r（加圧水型原子）炉
 RT ノースコーストー1 号炉

アクアカーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
 USE 脱硫

アクアクラスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 二酸化硫黄は、リン酸ベースの吸着剤溶液を使用して、クラウドプラント排ガスやその他の気体廃棄物から除去される。
 1994 年3 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

アクシデントマネジメント

2008-12-23
 アクシデントのタイプとその対応のために取られたアクションの関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
 BT1 管理
 RT 安全
 RT 応急手当
 RT 緊急時対応計画
 RT 事故
 RT 責任
 RT 損害賠償
 RT 労災補償

アクセプトランス（ビーム）

USE ビームアクセプトランス

アクセロフトール

USE ビタミン a

アクチニウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

アクチニウム 206

2007-09-25
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 207

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 208

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 209

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 210

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1989-06-23
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 211

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 212

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 213

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 214

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アクチニウム同位体

- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 215

1982-06-09

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 216

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 217

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 218

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 219

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-05-31

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 220

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-05-17

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 221

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 222

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 223

- *BT1 アクチニウム同位体

- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 224

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 225

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 226

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 227

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アクチニウム 227 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アクチニウム 228

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 229

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 230

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 231

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 232

1978-01-16

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 233

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-01-21

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 234

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 235

2007-09-25

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 236

2007-09-25

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニウム原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム a

- USE ポロニウム 215

アクチニウム b

- USE 鉛 211

アクチニウム c

- USE ビスマス 211

アクチニウム c/

- 1983-02-03
- USE ポロニウム 211

アクチニウム c//

- USE タリウム 207

アクチニウム d

- USE 鉛 207

アクチニウム k

- USE フランシウム 223

アクチニウム x

- USE ラジウム 223

アクチニウムイオン

- *BT1 イオン

アクチニウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 アクチニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化アクチニウム
- NT1 塩化アクチニウム
- NT1 臭化アクチニウム

アクチニウム化合物

- 1996-11-13
UF アクチニウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
NT1 アクチニウムハロゲン化物
 NT2 フッ化アクチニウム
 NT2 塩化アクチニウム
 NT2 臭化アクチニウム
NT1 アクチニウム硫酸塩
NT1 酸化アクチニウム
NT1 水酸化アクチニウム
NT1 水素化アクチニウム

アクチニウム添加合金

- 2000-04-12
1993 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE アクチニウム化合物
USE 合金

アクチニウム同位体

- 1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236
- BT1 同位体
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236

アクチニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物

アクチニウム硫酸塩

- 1996-06-26
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
SULFATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 硫酸塩

アクチニドバーナー炉

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-03-28
放射性廃棄物のアクチノイドを、核分裂
反応によって有用または有害性の少ない
要素に変換する原子炉。
*BT1 高速炉
RT 放射性廃棄物処分

アクチニド、アクチナイド、ア
クチノイド (ACTINOID)

- *BT1 金属元素
NT1 アインスタイニウム
NT1 アクチニウム
NT1 アメリシウム
NT1 ウラン
 NT2 アルファ・ウラン
 NT2 ガンマ・ウラン
 NT2 ベータ・ウラン
 NT2 天然ウラン
 NT2 濃縮ウラン
 NT3 高濃縮ウラン
 NT3 中等度濃縮ウラン
 NT3 低濃縮ウラン
 NT2 劣化ウラン
NT1 カリフォルニウム
NT1 キュリウム
NT1 トリウム
 NT2 アルファ・トリウム
 NT2 ベータ・トリウム
NT1 ネプツニウム
 NT2 アルファ・ネプツニウム
 NT2 ガンマ・ネプツニウム
NT1 ノーベリウム
NT1 バークリウム
NT1 フェルミウム
NT1 プルトニウム
 NT2 アルファ・プルトニウム
 NT2 イプシロン・プルトニウム
 NT2 ガンマ・プルトニウム
 NT2 デルタ・プルトニウム
 NT2 ベータ・プルトニウム
NT1 プロトアクチニウム
NT1 メンデレビウム
NT1 ローレンシウム
RT 超ウラン元素
RT 超プルトニウム元素

アクチニド化合物

- NT1 アインスタイニウム化合物
 NT2 アインスタイニウムハロゲン化
 物
 NT3 アインスタイニウムフッ化物
 NT3 アインスタイニウムヨウ化物
 NT3 アインスタイニウム塩化物
 NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 アクチニウム化合物
 NT2 アクチニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化アクチニウム
 NT3 塩化アクチニウム
 NT3 臭化アクチニウム
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 酸化アクチニウム
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水素化アクチニウム
NT1 アメリシウム化合物
 NT2 アメリシウムリン化物
 NT2 アメリシウムカーバイド

- NT2 アメリシウムケイ化物
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 アメリシウムハロゲン化物
 NT3 アメリシウムヨウ化物
 NT3 アメリシウム塩化物
 NT3 アメリシウム臭化物
 NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 アメリシウム水素化物
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 窒化アメリシウム
NT1 ウラン化合物
 NT2 ウラン化合物
 NT3 ウランケイ酸塩
 NT3 ウランタングステン酸塩
 NT3 ハロゲン化ウラン
 NT4 フッ化ウラン
 NT4 塩化ウラン
 NT3 リン酸ウラン
 NT3 過塩素酸ウラン
 NT3 硝酸ウラン
 NT4 u n h (硝酸ウラン六水和
 物)
 NT3 炭酸ウラン
 NT3 硫酸ウラン
 NT3 a u c (アンモニウムウラニ
 ル炭酸塩)
NT2 ウランタングステン酸塩
NT2 ウランリン酸塩
NT2 ウラン酸塩
 NT3 ウラン酸アンモニウム
 NT4 a d u (重ウラン酸アンモニ
 ウム)
 NT3 ウラン酸カリウム
 NT3 ウラン酸ストロンチウム
 NT3 ウラン酸セシウム
 NT3 ウラン酸ナトリウム
 NT3 ウラン酸ビスマス
 NT3 ウラン酸ルビジウム
 NT3 タリウムウラン酸塩
 NT3 リチウムウラン酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 ケイ化ウラン
NT2 ケイ酸ウラン
NT2 セレン化ウラン
NT2 テルル化ウラン
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 ハロゲン化ウラン
 NT3 フッ化ウラン
 NT4 五フッ化ウラン
 NT4 四フッ化ウラン
 NT4 六フッ化ウラン
 NT3 ヨウ化ウラン
 NT3 塩化ウラン
 NT3 臭化ウラン
NT2 ヒ化ウラン
NT2 ホウ化ウラン
NT2 リン化ウラン
NT2 過塩素酸ウラン
NT2 過酸化ウラン
NT2 酸化ウラン

NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 硝酸ウラン
NT2 水酸化ウラン
NT2 水素化ウラン
NT2 水素化ほう素ウラン
NT2 炭化ウラン
NT2 窒化ウラン
NT2 硫化ウラン
NT2 硫酸ウラン
NT1 カリフォルニウム化合物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT1 キュリウム化合物
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 キュリウム水素化物
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 キュリウム硫化物
NT2 窒化キュリウム
NT1 トリウム化合物
NT2 ケイ酸トリウム
NT2 セレン化トリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 トリウムアルセニド
NT2 トリウムケイ化物
NT2 トリウムテルル化物
NT2 トリウムリン酸塩
NT2 トリウム水素化物
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ホウ化トリウム
NT2 リン化トリウム
NT2 過塩素酸トリウム
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 硝酸トリウム
NT2 水酸化トリウム
NT2 炭化トリウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 窒化トリウム
NT2 硫化トリウム
NT2 硫酸トリウム
NT1 ネプツニウム化合物
NT2 セレン化ネプツニウム

NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムカーバイド
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 ネプツニウム水素化物
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 ネプツニル化合物
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 窒化ネプツニウム
NT1 ノーベリウム化合物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT1 バークリウム化合物
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 バークリウムセレン化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 バークリウムハロゲン化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 バークリウムリン化物
NT2 バークリウムリン酸塩
NT2 バークリウム硝酸塩
NT2 バークリウム水素化物
NT2 バークリウム窒化物
NT2 バークリウム硫化物
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 酸化バークリウム
NT1 フェルミウム化合物
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フェルミウム酸化物
NT1 プルトニウム化合物
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プルトニル化合物
NT2 ホウ化プルトニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過酸化プルトニウム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 窒化プルトニウム

NT2 硫化プルトニウム
NT1 プロトアクチニウム化合物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水素化物
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 炭化プロトアクチニウム
NT1 メンデレビウム化合物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT1 ローレンシウム化合物

アクチニド原子核

1996-01-11

UF アクチニド同位体

*BT1 重い核

NT1 アインスタインウム 240
NT1 アインスタインウム 241
NT1 アインスタインウム 242
NT1 アインスタインウム 243
NT1 アインスタインウム 244
NT1 アインスタインウム 245
NT1 アインスタインウム 246
NT1 アインスタインウム 247
NT1 アインスタインウム 248
NT1 アインスタインウム 249
NT1 アインスタインウム 250
NT1 アインスタインウム 251
NT1 アインスタインウム 252
NT1 アインスタインウム 253
NT1 アインスタインウム 254
NT1 アインスタインウム 255
NT1 アインスタインウム 256
NT1 アインスタインウム 257
NT1 アインスタインウム 258
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233

[illegible]

NT1 プルトニウム 240
 NT1 プルトニウム 241
 NT1 プルトニウム 242
 NT1 プルトニウム 243
 NT1 プルトニウム 244
 NT1 プルトニウム 245
 NT1 プルトニウム 246
 NT1 プルトニウム 247
 NT1 プルトニウム 248
 NT1 プルトニウム 250
 NT1 プロトアクチニウム 212
 NT1 プロトアクチニウム 213
 NT1 プロトアクチニウム 214
 NT1 プロトアクチニウム 215
 NT1 プロトアクチニウム 216
 NT1 プロトアクチニウム 217
 NT1 プロトアクチニウム 218
 NT1 プロトアクチニウム 219
 NT1 プロトアクチニウム 220
 NT1 プロトアクチニウム 221
 NT1 プロトアクチニウム 222
 NT1 プロトアクチニウム 223
 NT1 プロトアクチニウム 224
 NT1 プロトアクチニウム 225
 NT1 プロトアクチニウム 226
 NT1 プロトアクチニウム 227
 NT1 プロトアクチニウム 228
 NT1 プロトアクチニウム 229
 NT1 プロトアクチニウム 230
 NT1 プロトアクチニウム 231
 NT1 プロトアクチニウム 232
 NT1 プロトアクチニウム 233
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロトアクチニウム 235
 NT1 プロトアクチニウム 236
 NT1 プロトアクチニウム 237
 NT1 プロトアクチニウム 238
 NT1 プロトアクチニウム 239
 NT1 プロトアクチニウム 240
 NT1 メンデレビウム 245
 NT1 メンデレビウム 246
 NT1 メンデレビウム 247
 NT1 メンデレビウム 248
 NT1 メンデレビウム 249
 NT1 メンデレビウム 250
 NT1 メンデレビウム 251
 NT1 メンデレビウム 252
 NT1 メンデレビウム 253
 NT1 メンデレビウム 254
 NT1 メンデレビウム 255
 NT1 メンデレビウム 256
 NT1 メンデレビウム 257
 NT1 メンデレビウム 258
 NT1 メンデレビウム 259
 NT1 メンデレビウム 260
 NT1 メンデレビウム 261
 NT1 メンデレビウム 262
 NT1 ローレンシウム 251
 NT1 ローレンシウム 252
 NT1 ローレンシウム 253
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ローレンシウム 257
 NT1 ローレンシウム 258
 NT1 ローレンシウム 259
 NT1 ローレンシウム 260
 NT1 ローレンシウム 261
 NT1 ローレンシウム 262
 NT1 ローレンシウム 263

NT1 ローレンシウム 264
 NT1 ローレンシウム 265
 NT1 ローレンシウム 266

アクチニド合金

BT1 合金
 NT1 アインスタイニウム合金
 NT1 アメリシウム合金
 NT1 ウラン合金
 NT2 ウラン基合金
 NT3 合金-u90n b7z r3
 NT1 カリフォルニウム合金
 NT1 キュリウム合金
 NT2 キュリウム添加合金
 NT1 トリウム合金
 NT2 トリウム基合金
 NT2 トリウム添加合金
 NT2 マグネシウム合金-h k 3 l a
 NT1 ネプツニウム合金
 NT2 ネプツニウム添加合金
 NT1 バークリウム合金
 NT1 プルトニウム合金
 NT2 プルトニウム基合金
 NT1 プロトアクチニウム合金
 RT 希土類合金

アクチニド同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクチニド原子核

アクチニド複合物

1996-07-18
 BT1 複合体
 NT1 アインスタイニウム複合物
 NT1 アクチニウム複合物
 NT1 アメリシウム複合物
 NT1 ウラン複合物
 NT2 ウラニル複合物
 NT1 カリフォルニウム複合物
 NT1 キュリウム複合物
 NT1 トリウム複合物
 NT1 ネプツニウム複合物
 NT2 ネプツニル複合物
 NT1 ノーベリウム複合物
 NT1 バークリウム複合物
 NT1 フェルミウム複合物
 NT1 プルトニウム複合物
 NT2 プルトニル複合物
 NT1 プロトアクチニウム複合物
 NT1 メンデレビウム複合物
 NT1 ローレンシウム複合物

アクチノマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
 *BT1 抗生物質
 *BT1 有糸分裂阻害薬

アクチノマイセス属

1997-06-19
 *BT1 バクテリア
 NT1 フランキア属
 RT ノカルジア属

アクチュエータ

1975-08-22
 例えば、バルブのようなプロセス制御装置をアクティブにする機構。
 RT サーボ機構
 RT ソレノイド
 RT 制御装置

アクチン

*BT1 タンパク質
 RT トロポミオシン
 RT 筋肉

アクリジン

UF アクリドン
 *BT1 アザアレーン
 *BT1 ピリジン類
 NT1 アクリジンオレンジ
 NT1 フラビン
 NT2 アクリフラビン
 NT2 プロフラビン

アクリジンオレンジ

*BT1 アクリジン
 *BT1 アミン
 BT1 染料

アクリドン

2000-04-12
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクリジン
 USE ケトン

アクリフラビン

UF トリパフラビン
 UF ユーフラビン
 *BT1 フラビン
 RT プロフラビン

アクリラート

BT1 カルボン酸塩
 RT アクリル酸エステル
 RT ビニル単量体

アクリルアミド

*BT1 アミド
 RT アクリル酸
 RT ビニル単量体

アクリルアルデヒド

USE アクロレイン

アクリル高分子

USE ポリアクリラート

アクリル酸

UF アクロレイン酸
 UF エチレンカルボン酸
 *BT1 モノカルボン酸
 RT アクリルアミド
 RT アクリロニトリル
 RT ビニル単量体

アクリル酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
 RT アクリラート
 RT ビニル単量体

アクリロニトリル

UF ビニルシアン化物
 *BT1 ニトリル
 RT アクリル酸
 RT ビニル単量体
 RT 有機高分子

アクロレイン

UF アクリルアルデヒド
 UF プロペナール
 UF a c r アルデヒド

*BT1 アルデヒド
 RT ビニル単量体

アクロレイン酸

USE アクリル酸

アコレプラズマ・レイドロウィ
 B

*BT1 マイコプラズマ

アコンドライト

*BT1 石質隕石

アザアレーン

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-02-09
 多環芳香族炭化水素の母核に窒素原子が導入された含窒素多環芳香族炭化水素。

UF 多環式窒素ヘテロサイクル

*BT1 複素環式化合物

*BT1 芳香族

*BT1 有機窒素化合物

NT1 アクリジン

NT2 アクリジジオレンジ

NT2 フラビン

NT3 アクリフラビン

NT3 プロフラビン

NT1 インドール

NT2 インジゴ

NT2 インドシアニングリーン

NT2 ストリキニーネ

NT2 トリプタミン

NT3 セロトニン

NT4 ブホテニン

NT3 メラトニン

NT2 トリプトファン

NT2 ビンブラスチン

NT2 リゼルギン酸

NT2 レセルピン

NT1 カルバゾール

NT1 キノリン

NT2 オキシシン

NT2 キナルジン

NT2 フェロン

NT1 フェナントロリン

NT2 フェナントロリン-オルト

NT2 フェロイン

NT1 プテリジン

NT2 アミノプテリン

NT2 葉酸

NT1 ブリン

NT2 アデニン

NT3 キネチン

NT2 イノシン

NT2 キサンチン

NT3 カフェイン

NT3 テオフィリン

NT3 テオプロミン

NT3 尿酸

NT2 グアニン

NT2 グアノシン

NT2 ヒポキサンチン

NT2 メルカプトプリン

RT 多環芳香族炭化水素

アザグアニン

ETDE: 1981-04-20

1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 代謝拮抗薬

アサバスカ湖

*BT1 湖

RT アルバータ州

RT サスカチュワン州

アサバスカ鉱床

1992-06-04

*BT1 オイルサンド鉱床

RT アルバータ州

RT オイルサンド

RT カナダ

アザラシ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08

USE 鰭脚類

アシ

INIS: 2000-04-06; ETDE: 1986-01-14

*BT1 イネ科

NT1 サトウキビ

アジア

NT1 アゼルバイジャン共和国

NT1 アフガニスタン・イスラム共和国

NT1 アラブ首長国連邦

NT1 アルメニア共和国

NT1 イエメン共和国

NT1 イスラエル国

NT1 イラク共和国

NT1 イラン・イスラム共和国

NT1 インド

NT1 インドネシア共和国

NT1 ウズベキスタン共和国

NT1 オーマン国

NT1 カザフスタン共和国

NT1 カタール国

NT1 カンボジア王国

NT1 キルギス共和国

NT1 クウェート国

NT1 グルジア共和国

NT1 サウジアラビア王国

NT1 シベリア

NT1 シリア・アラブ共和国

NT1 シンガポール共和国

NT1 スリランカ民主社会主義共和国

NT1 タイ王国

NT1 タジキスタン共和国

NT1 トルクメニスタン

NT1 トルコ共和国

NT1 ネパール連邦民主共和国

NT1 パキスタン・イスラム共和国

NT1 バングラデシュ人民共和国

NT1 バーレーン王国

NT1 フィリピン共和国

NT1 ブルネイ・ダルサラーム国

NT1 ブータン王国

NT1 ベトナム社会主義共和国

NT1 マカオ

NT1 マレーシア

NT1 ミャンマー連邦

NT1 モルジブ共和国

NT1 モンゴル人民共和国

NT1 ヨルダン・ハシェミット王国

NT1 ラオス人民民主共和国

NT1 レバノン共和国

NT1 大韓民国

NT1 中華人民共和国

NT2 チベット

NT2 香港

NT2 台湾

NT1 日本

NT2 広島

NT2 長崎

NT2 八幡平

NT1 北朝鮮

RT アラブ諸国

アジップ社

1996-07-16

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE イタリアの機関

アシディゼーション

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-03-11

貯留岩の透過率を改良することによって原油やガスの流れを補助する酸による貯留岩形成の処理。

RT 坑井刺激法

RT 石油鉱床

RT 増進回収法

RT 天然ガス鉱床

アジド化合物

*BT1 有機窒素化合物

RT アジ化物

アジピン酸

*BT1 ジカルボン酸

アジュマーン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

アシル化

BT1 化学反応

NT1 アセチル化

NT1 ベンゾイル化

アシル基

1996-07-16

1996 年 8 月まで、BUTYRYL RADICALS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ブチリル基

BT1 基

NT1 アセチル基

NT1 ホルミル基

アジン

1 つまたは複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 トリアジン

NT2 シアヌル酸化物

NT2 メラミン

NT1 ビラジン

NT2 ビペラジン

NT2 フェナジン

NT1 ビリジン類

NT2 アクリジン

NT3 アクリジジオレンジ

NT3 フラビン

NT4 アクリフラビン

NT4 プロフラビン

NT2 キノリン

NT3 オキシシン

NT3 キナルジン

NT3 フェロン

NT2 ニコチン

NT2 ニコチンアミド

NT2 ニコチン酸

NT2 ピコリン
NT3 ピコリン酸
NT2 ビビリジン
NT2 ビペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン-*n*-*o*-キシル
NT3 ペチジン
NT2 ピリジニウム化合物
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 ピリジルアゾレスノール
NT2 ピリジン
NT2 ピリドキサル
NT2 ピリドキシリデングルタメイト
NT2 ピリドキシン
NT1 ピリダジン
NT2 フタラジン
NT3 ルミノール
NT1 プリミジン類
NT2 アロキサン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 *f u d r* (フルオロデオキシウリジン)
NT3 プロモウラシル
NT4 *b u d r* (プロモデオキシウリジン)
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 シチジン
NT2 シトシン
NT2 チアミン
NT2 チミジン
NT3 フッ化チミジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT1 フェノチアジン
NT2 クロルプロマジン
NT2 メチレンブルー

アジ化水素酸

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1977-04-12
UF a z o m i d e
*BT1 無機酸
RT アジ化物

アジ化物

無機化合物に限定。有機化合物については、AZIDO COMPOUND を用いよ。
BT1 窒素化合物
RT アジド化合物
RT アジ化水素酸

アスコルビン酸

UF ビタミン c
BT1 ビタミン
RT レドックス法

アスコロイ鋼

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

アスコ-1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アスコ-、タラゴナ県、スペイン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アスコ-2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アスコ-、タラゴナ県、スペイン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アズジル核実験場

1999-01-25
BT1 核実験場
RT 核爆発
RT 核兵器

アスター811C鋼

2000-04-12
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル基合金
*BT1 ハフニウム添加合金

アスタチン

*BT1 ハロゲン

アスタチン 191

2003-11-13
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 192

2007-01-17
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 193

2003-11-13
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 194

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1984-05-08
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 195

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 196

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 197

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 198

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 199

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 200

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 201

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 202

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 203

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 204

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 205

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 206

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 207

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 208

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 209

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 210

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 211

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 212

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

アスタチン 212 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

アスタチン 213

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 214

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 215

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 216

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 217

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 218

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 219

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 220

- INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 221

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 222

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核

- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 223

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチンイオン

- *BT1 イオン

アスタチンハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 アスタチン化合物
 - *BT1 ハロゲン化物
 - NT1 アスタチンヨウ化物
 - NT1 アスタチン塩化物
 - NT1 アスタチン臭化物

アスタチンヨウ化物

- 1996-07-16
- 1996 年7月から2008 年2月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および IODIDES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アスタチン塩化物

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アスタチン化

- 1983-09-06
- *BT1 ハロゲン化

アスタチン化合物

- 1996-07-16
- UF アスタチン添加合金
 - BT1 ハロゲン化合物
 - NT1 アスタチンハロゲン化物
 - NT2 アスタチンヨウ化物
 - NT2 アスタチン塩化物
 - NT2 アスタチン臭化物

アスタチン臭化物

- 1996-07-16
- 1996 年7月から2007 年9月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 アスタチンハロゲン化物
 - *BT1 臭化物

アスタチン添加合金

- 2000-04-12
- 1993 年8月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
- USE アスタチン化合物
 - USE 合金

アスタチン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アスタチン 191
 - NT1 アスタチン 192
 - NT1 アスタチン 193
 - NT1 アスタチン 194
 - NT1 アスタチン 195
 - NT1 アスタチン 196
 - NT1 アスタチン 197

NT1	アスタチン 198
NT1	アスタチン 199
NT1	アスタチン 200
NT1	アスタチン 201
NT1	アスタチン 202
NT1	アスタチン 203
NT1	アスタチン 204
NT1	アスタチン 205
NT1	アスタチン 206
NT1	アスタチン 207
NT1	アスタチン 208
NT1	アスタチン 209
NT1	アスタチン 210
NT1	アスタチン 211
NT1	アスタチン 212
NT1	アスタチン 213
NT1	アスタチン 214
NT1	アスタチン 215
NT1	アスタチン 216
NT1	アスタチン 217
NT1	アスタチン 218
NT1	アスタチン 219
NT1	アスタチン 220
NT1	アスタチン 221
NT1	アスタチン 222
NT1	アスタチン 223

アスタチン複合物

BT1 複合体

アストラ炉

オーストリア研究センター、サイバースドルフ、オーストリア。1999 年に廃炉。

UF オーストリア研究炉

UF スイミングプールタンク型原子炉 炉オーストリア

UF 適合プール炉オーストリア

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT サイバースドルフ研究センター

アストリット蓄積リング

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1994-08-10

オーフス大学、デンマーク。

BT1 蓄積リング

アストロロイ

1993-10-03

*BT1 合金－n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4

*BT1 炭素添加合金

アストロン

*BT1 密閉系プラズマ装置

アストロン衛星

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19

BT1 衛星

アスパラアミド

USE アスパラギン

アスパラギン

UF アスパラアミド

UF アスパラギン－β

UF アミノスクシニアミド酸－α

UF アルタイン

UF a g e d o i t e

*BT1 アミド

*BT1 アミノ酸

RT アスパラギン酸

アスパラギン酸

UF アスパラギン酸 (asparagic acid)

UF アスパラギン酸 (asparaginic acid)

UF アミノコハク酸

*BT1 アミノ酸

RT アスパラギン

RT コハク酸

アスパラギン酸 (asparagic acid)

USE アスパラギン酸

アスパラギン酸 (asparaginic acid)

USE アスパラギン酸

アスパラギン－β

USE アスパラギン

アスピリン

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-03-22

USE アセチルサリチル酸

アスファルタイト

*BT1 その他の有機化合物

RT ビチューメン

アスファルテン

1984-04-04

原油および他の瀝青（ビチューメン）の暗褐色の固体成分で、二硫化炭素に溶けるが、パラフィン・ナフサに不溶性である。瀝青のほとんどの有機成分を保持する。

RT アスファルト

アスファルト

*BT1 ビチューメン

RT アスファルテン

RT 道路油

RT 舗装

アスファルトリッジ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ユタ州

アスペクト比

BT1 無次元数

RT トーラス

RT プラズマ

RT 密閉系プラズマ装置

アスベスト

RT 耐火物

アスペルギルスフラブストキシン

2000-04-12

1990 年 10 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE アフラトキシン

アスペルギルス属

*BT1 真菌類

RT アフラトキシン

アズベル・カーナー共鳴

液体ヘリウム温度における高純度金属のサイクロトロン共鳴の一種。

*BT1 サイクロトロン共鳴

RT 金属元素

アズレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

アセスメント(評価)

2013-08-28

アセタール

UF 1、1－ジエトキシエタン

*BT1 アセタール類

RT アセトアルデヒド

アセタール類

*BT1 エーテル類

NT1 アセタール

RT ポリアセタール

アセチルアセトン

UF 2、4－ペンタンジオン

BT1 キレート化剤

*BT1 ケトン

BT1 試薬

アセチルアミノフルオレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

UF a a f (アセチルアミノフルオレン)

RT 多環式芳香族アミン

RT 発癌物質

アセチルコリン

*BT1 エステル類

*BT1 四級アンモニウム化合物

*BT1 神経調節物質

*BT1 副交感神経刺激薬

RT コリン

RT コリンエステラーゼ

アセチルサリチル酸

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1976-03-12

UF アスピリン

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 解熱薬

*BT1 鎮痛薬

アセチルプロピオニル

USE 2－3－ペンタンジオン

アセチルプロピオン酸－β

USE レブリン酸

アセチルベンゼン

USE アセトフェノン

アセチル化

*BT1 アシル化

アセチル基

*BT1 アシル基

アセチレン

UF エチン (ethine)

UF エチン (ethyne)

*BT1 アルキン

RT ポリアセチレン

アセチレン系炭化水素

USE アルキン

アセトアミド

1996-10-23

*BT1 アミド

RT 酢酸

アセトアルデヒド

UF エタナール
UF エチルアルデヒド
UF 酢酸アルデヒド
*BT1 アルデヒド
RT アセタール
RT クロラール

アセトニトリル

1981-07-06
*BT1 ニトリル
RT 酢酸

アセトフェネチジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 解熱薬
USE 鎮痛薬

アセトフェノン

UF アセチルベンゼン
UF メチルフェニルケトン
*BT1 ケトン
*BT1 芳香族

アセトリスス

*BT1 加溶媒分解
RT 酢酸

アセトン

UF オキシプロパン
UF ジメチルケトン
UF プロパノン
*BT1 ケトン

アセト酢酸

UF ケト酪酸-β
*BT1 ケト酸

アセト酢酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

アセト酢酸塩

BT1 カルボン酸塩

アセナフテン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT ナフタレン

アゼルバイジャン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
RT カスピ海
RT コーカサス山脈

アゾレス諸島

2000-04-12
*BT1 ボルトガル共和国
BT1 島

アゾール

1 つまたは複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 イミダゾール

NT2 アラントイン
NT2 ウロカニン酸
NT2 クレアチニン
NT2 ピオチン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒダントイン
NT2 ベンジイミダゾール
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール
NT2 ベンゾオキサゾール
NT2 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT1 カルバゾール
NT1 チアジアゾール
NT1 チアゾール
NT2 サッカリン
NT2 チアミン
NT2 ベンゾチアゾール
NT1 テトラゾール
NT2 テトラゾリウム
NT1 トリアゾール
NT1 ピラゾール
NT2 インダゾール
NT2 ピラゾリン
NT3 アンチピリン
NT1 ピロール
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 ビリルビン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 ピロリドン
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)

アゾ化合物

UF サイカシン
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アゾ染料
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 トリバンプルー
NT2 トルイジンプルー
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルレッド
NT1 アルセナゾ

アゾ染料

1996-10-22
UF エリオグラウシン
UF コンゴーレッド
UF ベリロン
UF 酸性クロム染料
UF d s n a d n s
*BT1 アゾ化合物

BT1 染料
NT1 エバンスブルー
NT1 エリオクロム染料
NT1 トリバンプルー
NT1 トルイジンプルー
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルレッド
RT ジアゾ化合物

アタパルジャイト

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
*BT1 粘土
RT 漂布土

アダマンタン

1997 年 2 月まで、E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルカン

アダメロ岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-06-29
USE 石英モンゾニ岩

アッセ岩塩鉱山

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-08-14
ドイツ連邦における放射性廃棄物の貯蔵と処分分野の研究開発を行う地下試験施設。
*BT1 鉱山
*BT1 放射性廃棄物施設
RT ドイツ連邦共和国
RT 塩分付着
RT 地中処分

アップショット作戦

UF プロジェクト・アップショット
RT 核爆発
RT 地下爆発

アップルコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-12-21
BT1 コンピュータ

アディタヤ・トカマク型装置

1991-02-11
*BT1 トカマク型装置

アディロンダック山地

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1983-10-11
*BT1 アパラチア山脈
RT ニューヨーク州

アデニル酸

1983-02-03
*BT1 スクレオチド
RT アデニン

アデニン

UF 6-アミノプリン
*BT1 アミン
*BT1 プリン
*BT1 代謝拮抗薬
NT1 キネチン
RT アデニル酸
RT アデノシン
RT ビタミンb群
RT a d p (アデノシンニリン酸)
RT a m p (アデノシンーリン酸)
RT a t p (アデノシン三リン酸)

アテネ炉

2000-04-12

UF アイントホーフェンアルゴノート炉

UF アルゴノート・アイントホーフェン炉

UF オランダアイントホーフェン工業高等学校原子炉

*BT1 アルゴノート炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

アデノウィルス

*BT1 腫瘍形成ウィルス

アデノシン

*BT1 スクレオシド

RT アデニン

RT a t p (アデノシン三リン酸)

アデノシントリホスファターゼ

USE a t p アーゼ

アデノシン三リン酸

USE a t p (アデノシン三リン酸)

アデノシン単リン酸

USE a m p (アデノシン一リン酸)

アデノシン二リン酸

USE a d p (アデノシン二リン酸)

アテローム性動脈硬化症

USE 動脈硬化症

アトーチャ炉原子力発電所

1993-11-04

SEE アトーチャー 1 号炉

SEE アトーチャー 2 号炉

アトーチャー 1 号炉

アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。2009 年 2 月まで、ATUCHA REACTOR は有効なディスクリプタであった。現行では、ATUCHA-1 REACTOR である。

SF アトーチャ炉原子力発電所

SF c n a セナ炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アトーチャー 2 号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。

SF アトーチャ炉原子力発電所

SF c n a セナ炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アドビレンガ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 建築材料

RT レンガ

RT 粘土

アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

USE 脱硫

アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT カリフォルニア州

アトミックス・インターナショナル社原型高速炉

1993-11-03

USE a i p f r 炉

アトミックス・インターナショナル社酸化還元乾式再処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE a i r o x (アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理)

アトミックス・インターナショナル社溶融塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

アトミックス・インターナショナル社 1-77 炉

1993-11-03

USE a i - 1 - 77 炉

アドラー・冬の理論

2000-04-12

RT 角分布

アトラクター

INIS: 1987-02-26; ETDE: 1990-11-14

NT1 リミットサイクル

RT 位相空間

RT 偶然性

RT 乱れ

アトラジン

2013-07-19

*BT1 除草剤

RT トリアジン

RT 奇形発生因子

RT 有機塩素化合物

アトラスロケット

2000-04-12

1996 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ロケット

アトラス超伝導 LINAC

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24

アルゴンヌ タンデム・線形加速器、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器

UF アルゴンヌ国立研究所超伝導 l i n a c

*BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)

アトランタ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ジョージア州

BT1 市街地

アトランティック 1 号炉

電力ガス公共事業会社、米国。1978 年にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 海上原子力発電所

アトランティック 2 号炉

電力ガス公共事業会社、米国。1978 年にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 海上原子力発電所

アドリアマイシン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14

USE ドキソルビシン

アドリア海

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-10-01

*BT1 地中海

RT アルバニア共和国

RT イタリア共和国

アトリウム

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-11-10

RT 建物

RT 天井の高い部屋

アドレナリン

UF エピネフリン

*BT1 強心薬

*BT1 交感神経模倣薬

*BT1 神経調節物質

*BT1 副腎ホルモン

アドレナリン効果抑制剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE 交感神経遮断薬

アドレナリン作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 交感神経模倣薬

アトロピン

1996-11-13

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経遮断薬

アナウサギ

1996-07-08

1996 年 7 月まで、PIKAS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ほ乳動物 (哺乳動物)

アナコンダウラン工場

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1979-12-17

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核燃料プラント

アナログシステム

NT1 シミュレーター

NT2 原子炉シミュレーター

NT2 太陽光シミュレーター

RT アナログ・デジタル変換器

RT コンピュータ

RT デジタル・アナログ変換器

RT リアルタイムシステム

RT 機能模型

RT 生物学的模型

RT 電子回路

RT 電子装置

アナログ・デジタル変換器

- UF 変換器 (アナログ・デジタル)
- *BT1 電子装置
- RT アナログシステム
- RT デジタイザー
- RT デジタルシステム

アナログ共鳴 (アイソバリック)

- USE アイソバリックアナログ
- USE 共鳴

アナログ共鳴 (ストレンジネス)

- USE ストレンジネスアナログ共鳴

アナログ計算機

- BT1 コンピュータ

アナログ状態

- USE アイソバリックアナログ

アニー実験

- INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-07-06
- アップショット作戦中に実施された実験
- 。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

アニス基

- 1996-07-16
- 1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE アリール基

アニソール

- UF フェニルメチルエーテル
- UF メチルフェニル基エーテル
- UF メトキシベンゼン
- *BT1 エーテル類

アニリン

- UF アミノベンゼン
- UF フェニルアミン
- *BT1 アミン
- *BT1 芳香族
- RT ベンゼン
- RT 多環式芳香族アミン

アノキシア

- UF ハイボキシア
- RT 虚血
- RT 呼吸
- RT 酸化
- RT 酸素
- RT 生物学的ストレス

アノマロン

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-05-08
- 変則的に短い平均自由行程による相対論的な重いイオン反応からの発射する断片
- 。
- BT1 核分裂片
- RT 重イオン反応
- RT 平均自由行程

アバシアン・ブース・クロウ効果

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-09
- USE a b c 効果

アパッシュ

- 1996-07-16
- 重元素物理化学加速器。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 等時性サイクロトロン

アパディーンメリーランド炉

- 1999-03-05
- USE a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)

アパラチア

- 2000-04-12
- ニューイングランド州からジョージア州とアラバマ州にかけて米国東部に広がる谷や高原を含む山岳地帯。1992 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE アパラチア山脈

アパラチア山脈

- UF アパラチア
- BT1 山
- NT1 アディロンダック山地
- RT カナダ
- RT u s a (アメリカ合衆国)

アパラチア山脈盆地

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1989-09-08
- *BT1 堆積盆地
- NT1 チャタヌーガ累層

アパラチア造山運動

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- SEE 二畳紀

アハラノフ・ボーム効果

- INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05
- RT ゲージ不変性
- RT 位相のずれ
- RT 磁束
- RT 電磁場
- RT 量子力学

アバランシエ・クエンチング

- 1978-07-03
- UF クエンチング (アバランシエ)
- RT ガイガー・ミュラー計数管
- RT タウンゼンド放電
- RT 電離箱
- RT 比例計数管

アビジン

- INIS: 2002-04-22; ETDE: 2002-05-01
- *BT1 糖タンパク質

アフガニスタンの機関

- 2004-03-31
- BT1 国家機関

アフガニスタン・イスラム共和国

- BT1 アジア
- BT1 発展途上国

アプサラ炉

- バーバ原子力研究センター、トロンバイ、マハーラーシュトラ州、インド。
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

アプシジン酸

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
- 器官脱離および植物の休眠を促進する植物ホルモン。
- *BT1 モノカルボン酸

- BT1 植物成長調節剤
- RT オーキシン
- RT ホルモン

アフターバーナー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- ガスを点火するために炎、スパーク点火、または他の方法を用いたガス流出物の再燃焼用大気汚染制御装置。
- UF 自動車キャタライザー
- UF 蒸気焼却炉
- *BT1 汚染制御装置
- RT 自動車
- RT 大気汚染制御
- RT 燃焼
- RT 排ガス
- RT 排気系

アフターローディング

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
- 放射線治療の方法で、空のアプリケーターを最初に配置し、人が退出した後に放射線源が自動的に挿入される。
- *BT1 放射線治療
- RT 照射手順
- RT 線源移植
- RT 内部照射

アブダビ

- INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
- USE アラブ首長国連邦

アブライト

- UF アラスカイト
- *BT1 花崗岩
- RT 石英
- RT 長石

アブラガムモデル

- USE アブラガム・ボンド理論

アブラガム・ボンド理論

- UF アブラガムモデル
- RT 角相関
- RT 角分布

アフラトキシン

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1984-01-27
- UF アスベルギルスフラブストキシン
- *BT1 マイコトキシン
- RT アスベルギルス属
- RT 毒性

アブラナ属

- UF かぶ
- UF カラシ
- UF カリフラワー
- UF キャベツ
- UF サルソン
- UF 菜種
- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜
- NT1 ケール
- RT ダイコン

アブラムシ

- *BT1 半翅目

アブラヤシ

- INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 樹木
- *BT1 単子葉植物綱
- RT パーム油

アフリカ

1997-01-06

- NT1** アルジェリア民主人民共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国
NT1 ガーナ共和国
NT1 ギニア・ビサウ共和国
NT1 ギニア共和国
NT1 ケニア共和国
NT1 コートジボワール共和国
NT1 コンゴ共和国
NT2 ブラザヴィル
NT1 コンゴ民主共和国
NT2 キンシャサ
NT1 ザンビア共和国
NT1 シエラレオネ共和国
NT1 ジブチ共和国
NT1 ジンバブエ共和国
NT2 南ローデシア
NT1 スーダン共和国
NT1 スワジランド王国
NT1 セーシェル共和国
NT1 セネガル共和国
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 タンザニア連合共和国
NT1 チャド共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 トーゴ共和国
NT1 ナイジェリア連邦共和国
NT1 ナミビア共和国
NT1 ニジェール共和国
NT1 ブルキナファソ
NT1 ブルンジ共和国
NT1 ベナン共和国
NT1 ボツワナ共和国
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マラウイ共和国
NT1 マリ共和国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モザンビーク共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 リベリア共和国
NT1 ルワンダ共和国
NT1 レソト王国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
NT1 中央アフリカ共和国
NT1 南アフリカ共和国
NT2 トランスバール州
RT アラブ諸国

アプリケーションター (放射線治療)

USE 線源

アプリコソフ理論

- RT** 渦理論
RT 磁気特性
RT 超伝導
RT 超伝導体

アベナ

USE カラスムギ

アペニン山脈

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- ***BT1** イタリア共和国
BT1 山

アヘン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

- ***BT1** 鎮痛薬
***BT1** 麻薬 (narcotics)
NT1 モルヒネ
NT2 テバイン
RT ケシ

アボカド

1983-06-30

- ***BT1** 果実
RT 果樹

アボガドロ R S - 1 号炉

サルッジャ、イタリア。1980 年より廃炉の措置。

- UF** *a r s i* 炉
UF *r s i* アボカドロ炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 熱中性子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

アポトーシス

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1999-05-03

- RT** 個体発生
RT 細胞殺滅
RT 細胞分化

アポリポ蛋白質

INIS: 1992-09-18; ETDE: 1978-08-07

- ***BT1** リポタンパク質
RT 補酵素

アホロートル

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE サンショウウオ (salamanders)

アポロ計画

- UF** プロジェクト・アポロ
RT 宇宙飛行
RT 月
RT 月物質

アマ

- UF** 亜麻仁
***BT1** 双子葉植物綱
RT あまに油 (linseed oil)

アマゾン川

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-08-09

- ***BT1** 川
RT ブラジル連邦共和国
RT ペルー共和国

あまに油 (flaxseed oil)

USE あまに油 (linseed oil)

あまに油 (LINSEED OIL)

- UF** あまに油 (flaxseed oil)
***BT1** トリグリセリド
***BT1** 植物油
RT アマ
RT 可塑剤

アマノリ属

***BT1** 赤藻

アマルガム

USE 水銀合金

アミグダリン酸

USE マンデル酸

アミジナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-02-18

酵素番号 3.5.3.

***BT1** 非・ペプチド c-n 加水分解酵素

アミジン

1996-07-08

1996 年 8 月まで、STILBAMIDINE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF** イミノアミド
UF スチルバミジン
***BT1** 有機窒素化合物

アミタール

1996-07-16

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE バルビツール酸塩

アミダーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 3.5.1.

- ***BT1** 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT1 アルギナーゼ
NT1 ウレアーゼ

アミド

1996-10-23

- UF** イオグリカム酸
UF ハイパック
***BT1** 有機窒素化合物
NT1 アクリルアミド
NT1 アスパラギン
NT1 アセトアミド
NT1 グルタミン
NT1 ジメチルホルムアミド
NT1 スルフェンアミド
NT1 スルホンアミド
NT1 チオナリド
NT1 ニコチンアミド
NT1 ヒドロキシ尿素
NT1 ホルムアミド
NT1 メトリザミド
NT1 ラクタム
NT2 ピロリドン
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT1 尿素
RT グアニジン
RT クロラミン
RT セレブロシド
RT ダイアメックスプロセス
RT チオ尿素類
RT ポリアミド
RT b p h (ベンゾイルフェニル l ヒドロオキシルアミン)

アミドール

1996-09-06

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミン
USE フェノール類
USE 現像液

アミノアジピン酸

1996-10-22

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸

アミノアルコール

USE アミン

USE アルコール

アミノイソカプロン酸- α

USE ロイシン

アミノイソ吉草酸- α

USE バリン

アミノエタンスルホン酸

USE タウリン

アミノエタンチオール

USE システアミン

アミノエチルイソチウロニウム臭化物

1984-06-21

USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノエチルチオブソイドウレア

USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノグリシド

USE アミン

USE 糖類 (saccharides)

アミノグルタル酸- α

USE グルタミン酸

アミノコハク酸

USE アスパラギン酸

アミノサリチル酸-パラ

1996-10-23

1997 年 3 月まで、PAS が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。

USE アミノ酸

アミノスクシニアミド酸- α

USE アスパラギン

アミノトランスフェラーゼ

酵素番号 2. 6. 1.

UF トランスアミナーゼ

*BT1 窒素トランスフェラーゼ

アミノトルエン

USE トルイジン

アミノヒポキサンチン

USE グアニン

アミノピリン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE ビラゾリン

USE 解熱薬

アミノフェニル酢酸- α

USE フェニルアラニン

アミノプテリン

*BT1 アミン

*BT1 プテリジン

*BT1 抗癌性腫瘍薬

*BT1 代謝拮抗薬

RT 有糸分裂阻害薬

アミノプロピオフェノール-パラ

1996-07-18

1997 年 3 月まで、PAPP が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE ケトン

アミノプロピオン酸- α USE アラニン- α **アミノプロピオン酸- β** USE アラニン- β **アミノペプチターゼ**

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.4.11.

*BT1 ペプチド加水分解酵素

アミノベンゼン

USE アニリン

アミノベンゼンスルホン酸-パラ

USE スルファニル酸

アミノレブリン酸

*BT1 アミノ酸

アミノ安息香酸-オルト

USE アントラニル酸

アミノ安息香酸-パラ

USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

アミノ化

BT1 化学反応

RT 脱アミノ反応

アミノ酸

1996-10-23

カルボン酸に限定。

UF アミノアジピン酸

UF アミノサリチル酸-パラ

UF シクロペンタンジアミン四酢酸

UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸

UF ホモシスチン

UF c p d t a

UF h m d t a (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)

*BT1 カルボン酸

NT1 アスパラギン

NT1 アスパラギン酸

NT1 アミノレブリン酸

NT1 アミノ酪酸

NT1 アラニン

NT2 アラニン- α NT3 アラニン- β NT2 アラニン- β

NT1 アルギニン

NT1 アントラニル酸

NT1 エチオニン

NT1 オルニチン

NT1 カルニチン

NT1 キヌレニン

NT1 グリシルグリシン

NT1 グリシン

NT1 グルタミン

NT1 グルタミン酸

NT2 ピリドキシリデングルタメイト

NT1 クレアチン

NT1 サルコシン

NT1 シスチン

NT1 システイン

NT1 シトルリン

NT1 ジョードチロシン

NT1 セリン

NT1 チロキシン

NT1 チロシン

NT1 チロニン

NT1 トリプトファン

NT1 トレオニン

NT1 ドーパ

NT1 バリン

NT1 パントテン酸

NT1 ヒスチジン

NT1 ヒドロキシトリプトファン

NT1 ヒドロキシプロリン

NT1 フェニルアラニン

NT1 プロリン

NT1 ベタイン

NT1 ペニシラミン

NT1 ホスホクレアチン

NT1 ホモシステイン

NT1 ミモシン

NT1 メチオニン

NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)

NT1 メチルレッド

NT1 リジン

NT1 ロイシン

NT1 馬尿酸

NT1 葉酸

NT1 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

NT1 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミニトリ-酢酸)

NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)

NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

NT1 n t a (ニトリロ三酢酸)

NT1 p a b a (パラアミノ安息香酸)

NT1 t e t a h a (トリエチレントラアミン六酢酸)

RT タンパク質

RT タンパク質構造

RT ラクタム

アミノ酸配列

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1984-01-27

1993 年 8 月まで、PROTEIN STRUCTURE

がこの概念を表現するために使用された

。

UF タンパク質配列

BT1 分子構造

RT タンパク質

RT タンパク質工学

RT タンパク質構造

RT 構造的化学分析

アミノ酢酸

USE グリシン

アミノ糖

USE アミン

USE 糖類 (saccharides)

アミノ酪酸

*BT1 アミノ酸

*BT1 神経調節物質

アミパク

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE メトリザミド

アミラーゼ

酵素番号3.2.1.1 と 酵素番号3.2.1.2 と 酵
素番号3.2.1.3.

UF イソアミラーゼ
*BT1 o-グリコシル加水分解酵素
RT すい臓 (膵臓)
RT 消化
RT 唾液

アミルアルコール

USE ペンタノール

アミル基

USE ペンチル基

アミン

1996-10-23

UF アミドール
UF アミノアルコール
UF アミノグリシド
UF アミノプロピオフェノン-パラ
UF アミノ糖
UF アルサニル酸
UF コンゴレッド
UF サイトリホス
UF セファリン
UF トリノニルアミン
UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
UF ネオクペロン
UF ブチルアミン
UF ブロモアミン
UF *n d p p*
UF *p a p p* (アミノプロピオフェ-
パラ)
UF *t n a* (トリノニルアミン)
BT1 有機化合物
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アニリン
NT1 アミノプテリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 イミブラミン
NT1 ウロトロピン
NT1 エフェドリン
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 カダベリン
NT1 カテコールアミン
NT1 ガンマホス
NT1 グアニン
NT1 クペロン
NT1 クロラミン
NT1 クロラムブシル
NT1 クロルプロマジン
NT1 シスタホス
NT1 シスタミン
NT1 システアミン
NT1 シトシン
NT1 スペルミジン
NT1 スペルミン
NT1 スルファニル酸
NT1 タウリン
NT1 チアミン

NT1 チオニン
NT1 チラミン
NT1 テトリル
NT1 デフェロキサミン
NT1 トリオクチルアミン
NT1 トリドデシルアミン
NT1 トリパンプルー
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 プロテニン
NT2 メラトニン
NT1 トルイジン
NT1 ドーパミン
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ニトロソアミン
NT1 ヒスタミン
NT1 ヒドロキサム酸
NT2 ベンゾヒドロキサム酸
NT1 ヒドロキシルアミン
NT1 ピペリジン
NT2 ジピリダモール
NT2 トリアセトンアミン-n-オキ
シル
NT2 ペチジン
NT1 ビロリジン
NT2 ニコチン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 プロリン
NT1 ブトレシン
NT1 フラビン
NT2 アクリフラビン
NT2 プロフラビン
NT1 ブリメン
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 ベンジジン
NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 ムコ多糖
NT2 キチン
NT2 コンドロイチン
NT2 ヒアルロン酸
NT2 ヘパリン
NT1 メチルアミン
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルバイオレット
NT1 メチレンブルー
NT1 メラミン
NT1 モルホリン
NT1 ルミノール
NT1 ローダミン
NT1 多環式芳香族アミン
NT1 *b p h* (ベンゾイルフェニル l ヒ
ドロオキシルアミン)
NT1 *t d a* (トリ-デシルアミン)
NT1 *t e t a* (トリエチレンテトラミ
ン)
RT アメックス法
RT シアル酸
RT ピペラジン
RT ユーレックスプロセス
RT *t r a m e x* 法

アミンオキシダーゼ

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.4 と 酵素番号1.5.
UF ヒスタミナーゼ
*BT1 酸化還元酵素

アムスコ (有機溶剤)

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 有機溶剤

アムダールコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE コンピュータ

アムチトカ島域

*BT1 アリュेशन列島
RT アラスカ州

アメーバ

USE アメーバ属

アメーバ効果

ETDE: 1975-09-11
照射の過程で発生する熱応力に起因する
粒子コーティングによる、燃料核の一方
向の移行と浸透。
UF 移行 (核)
RT 機能不全
RT 信頼性
RT 被覆燃料粒子
RT 物理的な放射効果

アメーバ属

UF アメーバ
*BT1 肉質虫蛭門
RT 食作用

アメックス法

*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

アメトプテリン

USE メトトレキサート

アメリカインディアン

INIS: 1999-04-30; ETDE: 1977-11-29
1979 年 1 月から 1997 年 3 月まで、
INDIAN RESERVATIONS は E T D E の有効
なディスクリプタであった。
UF インディアン (アメリカ)
SF インディアン保留地
*BT1 少数派
*BT1 先住民

アメリカサイカチの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE マメ科
USE 樹木

アメリカスズカケノキ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

アメリカのヒスパニック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE スペイン系アメリカ人

アメリカの黒人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 黒人系アメリカ人

アメリカの東洋人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE 東洋系アメリカ人

アメリカ合衆国

USE u s a (アメリカ合衆国)

アメリカ領サモア

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1979-09-26
BT1 島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT 太平洋

アメリカ領バージン諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-24
*BT1 小アンティル諸島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

アメリカシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素
RT セサミプロセス

アメリカシウム 231

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 233

2001-01-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 235

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-02-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 236

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1977-11-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アメリカシウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 243 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

アメリカシウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 248

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 249

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム リン化物

2000-04-12
1993 年1 月から2007 年11 月まで、
AMERICIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 リン化物

アメリカシウムイオン

*BT1 イオン

アメリカシウムカーバイド

1996-07-16
1996 年7 月から2007 年11 月まで、
AMERICIUM COMPOUNDS および

CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 カーバイド

アメリカシウムケイ化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ化物

アメリカシウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ酸塩

アメリカシウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-01-23

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 セレン化物

アメリカシウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 アメリカシウムヨウ化物
- NT1 アメリカシウム塩化物
- NT1 アメリカシウム臭化物
- NT1 フッ化アメリカシウム

アメリカシウムヒ化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-12-16

1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ヒ化物

アメリカシウムヨウ化物

1997-01-28

1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アメリカシウムリン酸塩

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 リン酸塩

アメリカシウム塩化物

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アメリカシウム化合物

1996-11-13

1996 年 8 月まで、AMERICIUM

ADDITIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF アメリカシウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 アメリカシウムリン化物
- NT1 アメリカシウムカーバイド
- NT1 アメリカシウムケイ化物
- NT1 アメリカシウムケイ酸塩
- NT1 アメリカシウムセレン化物
- NT1 アメリカシウムハロゲン化物
- NT2 アメリカシウムヨウ化物
- NT2 アメリカシウム塩化物
- NT2 アメリカシウム臭化物
- NT2 フッ化アメリカシウム
- NT1 アメリカシウムヒ化物
- NT1 アメリカシウムリン酸塩
- NT1 アメリカシウム水酸化物
- NT1 アメリカシウム水素化物
- NT1 アメリカシウム炭酸塩
- NT1 アメリカシウム硫化物
- NT1 アメリカシウム硫酸塩
- NT1 テルル化アメリカシウム
- NT1 過塩素酸アメリカシウム
- NT1 酸化アメリカシウム
- NT1 硝酸アメリカシウム
- NT1 窒化アメリカシウム

アメリカシウム基合金

1996-07-16

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アメリカシウム合金

アメリカシウム合金

1996-07-16

1 % 以上のアメリカシウム (Am) を含む合金。

- UF アメリカシウム基合金
- SF アメリカシウム添加合金
- *BT1 アクチニド合金

アメリカシウム臭化物

1997-01-28

1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

アメリカシウム水酸化物

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水酸化物

アメリカシウム水素化物

1984-11-30

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水素化物

アメリカシウム炭酸塩

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 炭酸塩

アメリカシウム添加合金

1996-07-16

1 % 未満のアメリカシウム (Am) を含む合金。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE アメリカシウム化合物
- SEE アメリカシウム合金

アメリカシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アメリカシウム 231
- NT1 アメリカシウム 232
- NT1 アメリカシウム 233
- NT1 アメリカシウム 234
- NT1 アメリカシウム 235
- NT1 アメリカシウム 236
- NT1 アメリカシウム 237
- NT1 アメリカシウム 238
- NT1 アメリカシウム 239
- NT1 アメリカシウム 240
- NT1 アメリカシウム 241
- NT1 アメリカシウム 242
- NT1 アメリカシウム 243
- NT1 アメリカシウム 244
- NT1 アメリカシウム 245
- NT1 アメリカシウム 246
- NT1 アメリカシウム 247
- NT1 アメリカシウム 248
- NT1 アメリカシウム 249

アメリカシウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アメリカシウム硫化物

1996-07-16

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫化物

アメリカシウム硫酸塩

2000-04-12

1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

アモコ社 cba プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

- USE 脱硫

アモコ社硫黄回復プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

硫化水素を含むプロセスストリームから硫黄元素を回収するプロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

アモバルビタール

1996-07-16

1996 年 8 月まで、AMYTAL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE パルビツール酸塩

アラーム線量計

- USE 放射線モニター

アラキドン酸

*BT1 モノカルボン酸

アラキン酸

USE エイコサン酸

あらさ

UF 平滑度
BT1 表面特性

アラスカイト

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
USE アブライト

アラスカガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 パイプライン
RT 天然ガス

アラスカノーススロープ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
RT アラスカ州
RT アラスカ石油パイプライン
RT 永久凍土層

アラスカ州

UF アラスカ州
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT アムチトカ島域
RT アラスカノーススロープ
RT アリュースシャン列島
RT チュクチ海
RT ブルドーベイ
RT ユーコン川

アラスカ州電力管理局

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1980-03-29
UF a p a (アラスカ州電力管理局)
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

アラスカ石油パイプライン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17
UF トランスアラスカパイプライン
BT1 パイプライン
RT アラスカノーススロープ
RT 永久凍土層
RT 石油

アラスカ川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE アラスカ州
USE 川

アラスカ湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
UF クック入り江
*BT1 太平洋

アラニン

*BT1 アミノ酸
NT1 アラニン-α
NT2 アラニン-1
NT1 アラニン-β

アラニン- A

UF アミノプロピオン酸-α
*BT1 アラニン
NT1 アラニン-1

アラニン- B

UF アミノプロピオン酸-β
*BT1 アラニン

RT パントテン酸

アラニン- L

UF 1-アラニン
UF 1-アラニン-α
*BT1 アラニン-α

アラバマ州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー川
RT 米国メキシコ湾岸

アラビアゴム

USE ゴムアカシア

アラビア海

*BT1 インド洋
NT1 ペルシャ湾
NT2 ホルムズ海峡

アラビノース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT ゴムアカシア

アラブの原子力機関

INIS: 1992-03-24; ETDE: 1992-04-09
BT1 国際機関

アラブ首長国連邦

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-04
UF アジュマーン
UF アブダビ
UF ウンム・アル・カイワイン
UF シャールジャ
UF ドゥバイ
UF フジャイラ
UF ラアス・アル・ハイマ
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

アラブ諸国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1992-08-05
NT1 アラブ首長国連邦
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イラク共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 ジブチ共和国
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 スーダン共和国
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 パーレーン王国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
RT アジア

RT アフリカ

RT 中東

アラブ連合共和国

USE エジプト・アラブ共和国

アラブ連合共和国w w r - c 炉

1993-11-10
USE w w r - s - カイロ炉

アラミド

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-07-06
1996 年7 月まで、POLYAMIDES がこの概念を表現するために使用された。
UF ケブラー
*BT1 プラスチック
RT 繊維類

アラモス石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸鉛

アラルダイト

*BT1 エボキシド
*BT1 有機高分子
RT ホマライト
RT 樹脂

アラル海

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1999-01-28
*BT1 海
*BT1 湖
RT ウズベキスタン共和国
RT カザフスタン共和国

アラレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
2-エチル-1-ヘキサノールは、水性相中にアクチニドを残して酸性炭酸ナトリウムスクラブ廃棄物から TBP の分解生成物を抽出するために使用される。1994 年4 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 放射性廃棄物処理

あられ石

白色、黄色、または灰色の斜方晶系鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム

アラントイン

*BT1 イミダゾール
*BT1 有機酸素化合物
RT 尿素

アリ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
*BT1 膜翅目

アリール 4-モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF アリール炭化水素モノオキシゲナーゼ
*BT1 酸化還元酵素
RT 混合機能オキシダーゼ

アリールマグネシウム化合物

USE グリニャール試薬

アリール化反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

化合物へのアリール基の置換あるいは付加による導入。

BT1 化学反応

RT アリール基

アリール基

1996-07-16

1996年8月まで、ANISYL RADICALS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF アニスキ

BT1 基

NT1 トリル基

NT1 ナフチル基

NT1 フェニル基

NT1 フェネチル基

NT1 ベンジル基

NT1 メシチル基

RT アリール化反応

アリール炭化水素

2017-05-25

USE 芳香族

アリール炭化水素モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE アリール 4-モノオキシゲナーゼ

アリウムセパ

*BT1 タマネギ

アリエル衛星

BT1 衛星

アリザリン

UF アントラキノン酸

UF 1、2-ジヒドロオキシアントラキノン

*BT1 アントラキノン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

BT1 試薬

BT1 染料

アリスサイクロトロン

UF オルセーアリスサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

アリゾナ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT グレートベースン

アリューシャン列島

BT1 島

NT1 アムチトカ島域

RT アラスカ州

RT ベーリング海

RT 核爆発

RT 太平洋

アリル基

*BT1 アルキル基

アルヴェーン波

BT1 流体磁気波

RT プラズマ波

アルーエット衛星

BT1 衛星

アルカチット法

2000-04-12

硫化水素の選択的吸収および、大気あるいはそれ以上の圧力における硫化水素と二酸化炭素の同時除去のためのプロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

アルカトール装置

UF マサチューセッツ工科大学 a l c a t o r (トカマク型装置)

*BT1 トカマク型装置

アルカライズドアルミナ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

SOX はアルカリ化されたアルミナの上で吸着され、使いきった吸着剤は発生炉ガスで1200度Fで再生される。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

アルカリホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 1.

*BT1 ホスファターゼ

アルカリ金属

*BT1 金属元素

NT1 カリウム

NT1 セシウム (cesium)

NT1 ナトリウム

NT1 フランシウム

NT1 リチウム

NT1 ルビジウム

アルカリ金属化合物

NT1 カリウム化合物

NT2 ウラン酸カリウム

NT2 カリウムケイ化物

NT2 カリウムホウ化物

NT2 ケイ酸カリウム

NT2 セレン化カリウム

NT2 タングステン酸カリウム

NT2 テルル化カリウム

NT2 バナジン酸カリウム

NT2 ハロゲン化カリウム

NT3 フッ化カリウム

NT3 ヨウ化カリウム

NT3 塩化カリウム

NT3 臭化カリウム

NT2 フッ化カリウム

NT2 ヨウ化カリウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン酸カリウム

NT2 ロッシェル塩

NT2 塩化カリウム

NT2 過塩素酸カリウム

NT2 酸化カリウム

NT2 臭化カリウム

NT2 硝酸カリウム

NT2 水酸化カリウム

NT2 水素化カリウム

NT2 炭化カリウム

NT2 炭酸カリウム

NT2 窒化カリウム

NT2 硫化カリウム

NT2 硫酸カリウム

NT1 セシウム化合物

NT2 ウラン酸セシウム

NT2 セシウムケイ化物

NT2 セシウムテルル化物

NT2 セレン化セシウム

NT2 タングステン酸セシウム

NT2 ハロゲン化セシウム

NT3 フッ化セシウム

NT3 ヨウ化セシウム

NT3 塩化セシウム

NT3 臭化セシウム

NT2 リン酸セシウム

NT2 過塩素酸セシウム

NT2 珪酸セシウム

NT2 酸化セシウム

NT2 硝酸セシウム

NT2 水酸化セシウム

NT2 水素化セシウム

NT2 炭化セシウム

NT2 炭酸セシウム

NT2 窒化セシウム

NT2 硫化セシウム

NT2 硫酸セシウム

NT1 ナトリウム化合物

NT2 ウラン酸ナトリウム

NT2 ケイ酸ナトリウム

NT2 セレン化ナトリウム

NT2 タングステン酸ナトリウム

NT2 チロン

NT2 テルル化ナトリウム

NT2 ナトリウムケイ化物

NT2 ナトリウムホウ化物

NT2 ハロゲン化ナトリウム

NT3 フッ化ナトリウム

NT3 ヨウ化ナトリウム

NT3 塩化ナトリウム

NT3 臭化ナトリウム

NT2 ホウ砂

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン酸ナトリウム

NT2 ロッシェル塩

NT2 過塩素酸ナトリウム

NT2 酸化ナトリウム

NT3 ナトリウムタングステン青銅

NT2 硝酸ナトリウム

NT2 水酸化ナトリウム

NT2 水素化ナトリウム

NT2 炭化ナトリウム

NT2 炭酸ナトリウム

NT2 窒化ナトリウム

NT2 硫化ナトリウム

NT2 硫酸ナトリウム

NT1 フランシウム化合物

NT2 フランシウムハロゲン化物

NT3 フランシウム塩化物

NT1 リチウム化合物

NT2 ケイ化リチウム

NT2 ケイ酸リチウム

NT2 セレン化リチウム

NT2 タングステン酸リチウム

NT2 チタン酸リチウム

NT2 テルル化リチウム

NT2 ハロゲン化リチウム

NT3 フッ化リチウム

NT3 ヨウ化リチウム

NT3 塩化リチウム

NT3 臭化リチウム

NT2 ヒ化リチウム

NT2 リチウムウラン酸塩

NT2 リチウムカーバイド

NT2 リチウムホウ化物

NT2 リチウム硫化物

NT2 リン化リチウム

NT2 リン酸リチウム

NT2 過塩素酸リチウム
NT2 酸化リチウム
NT2 硝酸リチウム
NT2 水酸化リチウム
NT2 水素化リチウム
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素化リチウム
NT2 炭化リチウム
NT2 窒化リチウム
NT2 硫化リチウム
NT1 ルビジウム化合物
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 ケイ酸ルビジウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 ハロゲン化ルビジウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 リン酸ルビジウム
NT2 ルビジウムケイ化物
NT2 過塩素酸ルビジウム
NT2 酸化ルビジウム
NT2 硝酸ルビジウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水素化ルビジウム
NT2 炭化ルビジウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫酸ルビジウム

アルカリ金属錯体

1996-07-18
1997 年 3 月まで、FRANCIUM
COMPLEXES は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
BT1 複合体
NT1 カリウム複合物
NT1 セシウム複合物
NT1 ナトリウム複合物
NT1 フランシウム複合物
NT1 リチウム複合物
NT1 ルビジウム複合物

アルカリ金属同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
下記のディスクリプタもしくは特定のアル
カリ金属同位体のディスクリプタを用
いよ。1997 年 2 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
USE 同位体

アルカリ攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
残留石油の回復を高めるためにアルカリ
溶液を注入。
UF アルカリ性攻法
*BT1 水攻法
RT 増進回収法

アルカリ条件下で行う加水分解

INIS: 1999-03-10; ETDE: 1980-01-15
*BT1 加水分解
RT 酵素加水分解
RT 酸加水分解

アルカリ性攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE アルカリ攻法

アルカリ電解質型燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12
*BT1 燃料電池

アルカリ度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-06
USE 酸中和容量

アルカリ土類金属

*BT1 金属元素
NT1 カルシウム
NT1 ストロニウム
NT1 バリウム
NT1 ベリリウム
NT1 マグネシウム
NT1 ラジウム

アルカリ土類金属化合物

NT1 カルシウム化合物
NT2 ケイ化カルシウム
NT2 ケイ酸カルシウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ホウ化カルシウム
NT2 リン酸カルシウム
NT2 過塩素酸カルシウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 硝酸カルシウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水素化カルシウム
NT2 炭化カルシウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 窒化カルシウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫酸カルシウム
NT1 ストロニウム化合物
NT2 ウラン酸ストロニウム
NT2 ケイ酸ストロニウム
NT2 タングステン酸ストロニウム
NT2 チタン酸ストロニウム
NT2 ハロゲン化ストロニウム
NT3 フッ化ストロニウム
NT3 ヨウ化ストロニウム
NT3 塩化ストロニウム
NT3 臭化ストロニウム
NT2 ホウ化ストロニウム
NT2 リン酸ストロニウム
NT2 過塩素酸ストロニウム
NT2 酸化ストロニウム
NT2 硝酸ストロニウム
NT2 水酸化ストロニウム
NT2 水素化ストロニウム
NT2 炭化ストロニウム
NT2 炭酸ストロニウム
NT2 硫化ストロニウム
NT2 硫酸ストロニウム
NT1 バリウム化合物
NT2 ケイ酸バリウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 ハロゲン化バリウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ホウ化バリウム
NT2 リン酸バリウム

NT2 過塩素酸バリウム
NT2 酸化バリウム
NT2 硝酸バリウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水素化バリウム
NT2 炭化バリウム
NT2 炭酸バリウム
NT2 窒化バリウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫酸バリウム
NT1 ベリリウム化合物
NT2 ケイ酸ベリリウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 ハロゲン化ベリリウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ベリリウムホウ化物
NT2 リン化ベリリウム
NT2 リン酸ベリリウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 硝酸ベリリウム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水素化ベリリウム
NT2 炭化ベリリウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 窒化ベリリウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫酸ベリリウム
NT1 マグネシウム化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 ケイ化マグネシウム
NT2 ケイ酸マグネシウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ヒ化マグネシウム
NT2 ホウ化マグネシウム
NT2 マグネシウムカーバイド
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リン酸マグネシウム
NT2 過塩素酸マグネシウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 硝酸マグネシウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水素化マグネシウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 窒化マグネシウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT1 ラジウム化合物
NT2 ラジウムケイ酸塩
NT2 ラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラジウム窒化物
NT2 酸化ラジウム
NT2 硝酸ラジウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 硫酸ラジウム

アルカリ土類金属錯体

BT1 複合体
NT1 カルシウム複合物
NT1 ストロニウム複合物

NT1 バリウム複合物
NT1 ベリリウム複合物
NT1 マグネシウム複合物
NT1 ラジウム複合物

アルカリ土類同位体

INIS: 1999-02-01; ETDE: 1997-03-31

BT1 同位体

NT1 カルシウム同位体

NT2 カルシウム 34
NT2 カルシウム 35
NT2 カルシウム 36
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 40
NT2 カルシウム 41
NT2 カルシウム 42
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 44
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 46
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 48
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 54
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 57
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60

NT1 ストロンチウム同位体

NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 103
NT2 ストロンチウム 104
NT2 ストロンチウム 105
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 88
NT2 ストロンチウム 89
NT2 ストロンチウム 90
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 92
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 94
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 98
NT2 ストロンチウム 99

NT1 バリウム同位体

NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 バリウム 139
NT2 バリウム 140
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 142
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 146
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 150
NT2 バリウム 151
NT2 バリウム 152
NT2 バリウム 153

NT1 ベリリウム同位体

NT2 ベリリウム 10
NT2 ベリリウム 11
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 13
NT2 ベリリウム 14
NT2 ベリリウム 15
NT2 ベリリウム 16
NT2 ベリリウム 5
NT2 ベリリウム 6
NT2 ベリリウム 7
NT2 ベリリウム 8
NT2 ベリリウム 9

NT1 マグネシウム同位体

NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34

NT2 マグネシウム 35
NT2 マグネシウム 36
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40

NT1 ラジウム同位体

NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 226
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラジウム 233
NT2 ラジウム 234

アルカリ (水酸化物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 水酸化物

アルカロイド

1996-07-18

CODEINONE、CINCHONINE および
HYOSCYAMINE は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。

UF コデイン
UF シンコニン
UF ヒオスシアミン

BT1 有機化合物

NT1 アトロピン
NT1 エゼリン
NT1 エフェドリン
NT1 エルゴタミン
NT1 オンコピン
NT1 キニーネ
NT1 コカイン
NT1 コデイン
NT1 コルヒチン
NT1 ストリキニーネ
NT1 ニコチン
NT1 ピロカルピン
NT1 ビンブラスチン
NT1 モルヒネ
NT2 デバイン
NT1 リゼルギン酸

NT1 レセルピン
RT 植物
RT 薬用植物

アルカン

UF パラフィン
***BT1** 炭化水素
NT1 エタン
NT1 オクタン
NT1 シクロアルカン
NT2 シクロヘキサン
NT2 デカリン
NT1 スクアラン
NT1 デカン
NT1 ドデカン
NT1 パラフィン剤
NT1 ブタン
NT1 プロパン
NT1 ヘキサデカン
NT1 ヘキサン
NT1 ヘプタン
NT1 ペンタン
NT1 メタン
NT1 2－メチルブタン
NT1 2－メチルプロパン
NT1 2－2－ジメチルプロパン

アルカン酸

USE カルボン酸

アルギナーゼ

1999-01-28
酵素番号3.5.3.1 と 酵素番号3.5.3.10.
***BT1** アミダーゼ
RT アルギニン

アルギニン

UF グアニジンアミノ吉草酸
***BT1** アミノ酸
RT アルギナーゼ

アルキルベンゼン

2017-04-21
USE アルキル化芳香族

アルキルベンゼンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28
2005 年1 月まで、ABS がこの概念を表現するために使用された。
UF *a b s* (アルキルベンゼンスルホン酸塩)
***BT1** スルホン酸エステル

アルキルマグネシウム化合物

USE グリニャール試薬

アルキル化

BT1 化学反応
RT アルキル化剤
RT アルキル基

アルキル化剤

1999-01-25
UF トリエチレンメラミン
UF トレタミン
UF マンノムスチン
UF *t e m* (トリエチレンメラミン)
NT1 エンドキサン
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ミレラン
RT アルキル化
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 代謝拮抗薬

RT 不妊剤
RT 有糸分裂阻害薬

アルキル化芳香族

INIS: 1993-02-18; **ETDE:** 1984-07-20
異性体と混合物を含む一つ以上のアルキル側鎖を持つ芳香族化合物。
UF アルキルベンゼン
***BT1** 芳香族
NT1 キシレン
NT2 キシレンーパラ
NT1 クメン
NT1 シメン
NT1 ジュレン
NT1 スチレン
NT1 トルエン
NT1 メシチレン
NT1 メチルナフタレン

アルキル基

1996-07-18
1997 年3 月まで、NONYL RADICALS は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF ノニル基
BT1 基
NT1 アリル基
NT1 イソブチル基
NT1 イソプロピル基
NT1 エチル基
NT1 オクチル基
NT1 ドデシル基
NT1 ビニル基
NT1 ブチル基
NT1 プロパルギル基
NT1 プロピル基
NT1 ヘキシル基
NT1 ヘプチル基
NT1 ペンチル基
NT1 メチル基
RT アルキル化

アルキレート

USE アルコール

アルキン

UF アセチレン系炭化水素
UF アルキン (ドイツ語)
***BT1** 炭化水素
NT1 アセチレン
NT1 シクロアルキン
NT1 プロピン

アルギン酸

***BT1** コロイド
***BT1** 多糖類
RT カルボン酸

アルギン酸塩

RT コンブ属

アルキン (ドイツ語)

USE アルキン

アルクチカ炉

INIS: 1984-08-27; **ETDE:** 1994-09-12
1982 年11 月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。arktika reactor がこの概念を表現するために使用された。
USE レオニード・ブレジネフ炉

アルクチカ (原子力船)

INIS: 1984-08-27; **ETDE:** 1994-08-10
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

アルケン

UF オレフィン
***BT1** 炭化水素
NT1 エチレン
NT1 オクテン
NT1 シクロアルケン
NT2 クアドリシクレン
NT2 シクロペンタジエン
NT2 ノルボルナジエン
NT1 ブテン
NT1 プロピレン
NT1 ヘキセン
NT1 ヘプテン
NT1 ペンテン
NT1 2－メチルプロペン
RT ボリエン

アルケン酸

USE カルボン酸

アルコール

1996-10-23
UF アミノアルコール
UF アルキレート
UF オクタデシル・グリセリン・エーテル- α
UF グラニオール
UF バチルアルコール
UF メチル燃料
***BT1** ヒドロオキシ化合物
NT1 エタノール
NT2 バイオエタノール
NT3 セルロースエタノール
NT1 エノール
NT1 エリスリトール
NT1 オクタノール
NT1 グリコール
NT2 エチレングリコール
NT3 ポリエチレングリコール
NT4 カーボワックス
NT4 ブルロニクス
NT2 セロソルブ
NT2 ピナコール
NT2 ブタンジオール
NT2 *e g t a* (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT1 グリセロール
NT1 コリン
NT1 シクロヘキサノール
NT1 デカノール
NT1 ブタノール
NT1 プロパノール
NT1 ヘキサノール
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンズヒドロール
NT1 ペンタノール
NT1 ミソニダゾール
NT1 メタノール
NT1 メトロニダゾール
NT1 2－メチルプロパノール
NT1 *p v a* (ポリビニールアルコール)
RT アルコール燃料
RT アルコキシド
RT ガソホル

アルコール蒸留廃液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
アルコールを除去した後の、蒸留器中の
アルコール発酵物残渣。
*BT1 有機性廃棄物
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 蒸留
RT 廃棄物利用
RT 発酵

アルコール脱水素酵素

INIS: 1993-04-08; ETDE: 1986-04-11
*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

アルコール燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1978-11-14
純粋アルコール、アルコールと水の混合
、添加剤混合アルコールについてのみ。
アルコールとガソリンの混合については
、GASOHOL を用いよ。
*BT1 液体燃料
*BT1 合成燃料
NT1 エタノール燃料
NT1 メタノール燃料
RT アルコール
RT ガソホル
RT 自動車用燃料

アルコール燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池
NT1 直接エタノール型燃料電池
NT1 直接メタノール型燃料電池

アルコキシド

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04
アルコールまたはフェノール水酸基の水
素原子が金属によって置換されている化
合物群。
UF アルコラート
RT アルコール
RT フェノール類

アルコキシル基

BT1 基
NT1 エトキシ基
NT1 ブトキシ基
NT1 メトキシ基

アルゴス実験

1994-10-13
1994 年9 月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

アルゴス炉

バルセロナ、スペイン。
UF アルゴノート・バルセロナ炉
UF バルセロナアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

アルゴノート・アイントホーフェン炉

2000-04-12
USE アテネ炉

アルゴノート・バルセロナ炉

USE アルゴス炉

アルゴノート・ビルバオ炉

USE arbi炉

アルゴノート・リオ炉

USE rien-1号炉

アルゴノート・lemon t炉

USE アルゴノート炉

アルゴノート・rien-1号炉

USE rien-1号炉

アルゴノート型炉

*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アテネ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 クイーンメリー大学utrb炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラスブール・クロネンブルグ
炉
NT1 ネストール炉
NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉utr-1
Okinkil炉
NT1 aegpr-10号炉
NT1 arbi炉
NT1 lfr炉
NT1 ra-1号炉
NT1 rb-2号炉
NT1 rien-1号炉
NT1 srrcutr-100炉
NT1 ufr炉
NT1 urr炉
NT1 vpiutr-10炉

アルゴノート炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。1979 年にシャットダウン。
UF アルゴノート・lemon t炉
UF cpr-11号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

アルゴノックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
1994 年9 月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE sox・nox複合プロセス

アルコプロセス

2000-03-24
1995 年2 月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
SEE 再処理
SEE 溶媒抽出

アルコラート

USE アルコキシド

アルゴリズム

1999-01-25
BT1 数理論理学
NT1 遺伝的アルゴリズム
RT クラスタ解析
RT コンピュータコード
RT データフロー処理

RT ベクトルプロセッシング
RT 関数
RT 計算法
RT 数学
RT 数学解法
RT 数理解法
RT 適応システム
RT 並列処理

アルゴン

*BT1 希ガス

アルゴン 30

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルゴン 31

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 32

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 33

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 34

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 35

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 36

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 36 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 36 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

アルゴン 37

*BT1 アルゴン同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アルゴン 37 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

アルゴン 38

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルゴン 38 ビーム

アルゴン 38 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 38 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム
RT アルゴン 38

アルゴン 39

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

アルゴン 40

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルゴン 40 ビーム

アルゴン 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 40 ビーム

*BT1 放射性イオンビーム
RT アルゴン 40

アルゴン 40 反応

- *BT1 重イオン反応

アルゴン 41

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

アルゴン 42

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 43

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 44

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 45

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 46

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 47

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 48

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 49

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 50

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 51

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 52

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 53

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴンイオン

- *BT1 イオン

アルゴンヌ国立研究所

USE a n l (アルゴンヌ国立研究所)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉3

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 3 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉6

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 6 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉9

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 9 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉
aarr

2000-04-12
USE a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験
原子炉)

アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴンヌ国立研究所改良重水炉

2000-04-12
USE c p - 3 号炉

アルゴンヌ国立研究所研究炉

USE c p (シカゴパイル) - 5 号炉

アルゴンヌ国立研究所高速中性子源炉

USE a f s r 炉

アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉

2000-04-12
USE c p - 6 号炉

アルゴンヌ国立研究所重水炉

USE c p (シカゴパイル) - 3 号炉

アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉

2000-04-12
USE c p - 6 号炉

アルゴンヌ国立研究所超伝導 l i n a c

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉

2000-04-12
USE a t s r 炉

アルゴンヌ z g s

USE z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン
)

アルゴンハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 アルゴン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 アルゴン塩化物
NT1 フッ化アルゴン

アルゴンヨウ化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アルゴン塩化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アルゴン化合物

1996-01-24
BT1 希ガス化合物
NT1 アルゴンハロゲン化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 フッ化アルゴン
NT1 アルゴン酸化物
NT1 アルゴン水素化物
NT1 アルゴン窒化物

アルゴン酸化物

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1981-06-13
*BT1 アルゴン化合物
*BT1 酸化物

アルゴン水素化物

*BT1 アルゴン化合物
*BT1 水素化物

アルゴン窒化物

*BT1 アルゴン化合物
*BT1 窒化物

アルゴン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 40
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53

アルゴン複合物

BT1 複合体

アルゴン方法

USE 同位体年代測定

アルサニル酸

1996-07-16
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE アルソン酸

アルジェリアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

アルジェリア民主人民共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国

BT1 発展途上国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

アルジュール

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 鉄添加合金

アルセナゾ

*BT1 アゾ化合物
*BT1 アルソン酸
*BT1 スルホン酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

アルゼンチンエセイサ r a - 3 炉

USE r a - 3 号炉

アルゼンチンエセイサ r a - 4 炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE r a - 4 号炉

アルゼンチンの機関

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-12-18
BT1 国家機関
NT1 アルゼンチン原子力委員会 (c n e a)
NT1 アルゼンチン原子力規制局 (a r n)
NT1 アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)
NT1 アルゼンチン n a s a

アルゼンチン共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
NT1 メンドサ州
RT アンデス山脈

アルゼンチン原子力委員会 (C N E A)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
アルゼンチン原子力委員会 (Comision Nacional de Energia Atomica de la Republica Argentina) の略。
UF c n e a (アルゼンチン原子力委員会)
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力規制局 (A R N)

2000-07-11
アルゼンチン原子力規制局 (Argentine Autoridad Regulatoria Nuclear) の略。
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力発電会社

2009-03-30
USE アルゼンチン n a s a

アルゼンチン国立応用研究所

2003-03-18
USE アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)

アルゼンチン国立応用研究所 (I N V A P)

2003-03-18
アルゼンチン国立応用研究所 (Argentine Investigacion Aplicada SE) の略。サンカ

ルロス・デ・バリローチェ、アルゼンチン。
UF アルゼンチン国立応用研究所
UF i n v a p (アルゼンチン国立応用研究所)
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン炉 r a - 0

USE r a - 0 号炉

アルゼンチン炉 r a - 1

USE r a - 1 号炉

アルゼンチン炉 r a - 2

USE r a - 2 号炉

アルゼンチン炉 r a - 3

USE r a - 3 号炉

アルゼンチン炉 r a - 4

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE r a - 4 号炉

アルゼンチン炉 r a - 5

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07
USE r a - 5 号炉

アルゼンチン炉 r a - 6

2001-03-01
USE r a - 6 号炉

アルゼンチン炉 r a - 8

2002-11-20
USE r a - 8 号炉

アルゼンチン- 0 号炉

USE r a - 0 号炉

アルゼンチン- 1 号炉

USE r a - 1 号炉

アルゼンチン- 2 号炉

USE r a - 2 号炉

アルゼンチン- 3 号炉

USE r a - 3 号炉

アルゼンチン- 4 号炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE r a - 4 号炉

アルゼンチン- 5 号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-01
USE r a - 5 号炉

アルゼンチン- 6 号炉

2001-03-01
USE r a - 6 号炉

アルゼンチン- 8 号炉

2002-11-20
USE r a - 8 号炉

アルゼンチン N A S A

2009-03-30
アルゼンチン原子力発電会社 (N A S A)、ブエノスアイレス、アルゼンチン
UF アルゼンチン原子力発電会社
UF n a s a (アルゼンチン)
*BT1 アルゼンチンの機関

アルソニウム化合物

USE ヒ素化合物

アルソン酸

1996-07-16
UF アルサニル酸
UF ベリロン
UF d s n a d n s
*BT1 有機ヒ素化合物

*BT1 有機酸
NT1 アルセナゾ
アルソン酸化物
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 有機ヒ素化合物

アルタイン
USE アスパラギン

アルデヒド
UF アルデヒド酸
BT1 有機化合物
NT1 アクロレイン
NT1 アセトアルデヒド
NT1 アラビノース
NT1 アルドステロン
NT1 ガラクツロン酸
NT1 ガラクトース
NT1 キシロース
NT1 グリオキサル
NT1 グリオキシル酸
NT1 グルクロン酸
NT1 グルコース
NT1 クロラル
NT1 デオキシリボース
NT1 ビリドキサル
NT1 フルフラール
NT1 ベンズアルデヒド
NT1 ホルムアルデヒド
NT1 マンノース
NT1 リボース
RT イミン
RT オキシム
RT セミカルバゾン
RT ヒドラゾン
RT 脱離酵素

アルデヒド・リアーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号4.1.2.
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルデヒド酸
USE アルデヒド
USE カルボン酸

アルテミア属
UF ブラインシュリンプ
*BT1 さいきやく綱（鰓脚綱）

アルテミス逆磁場ピンチ型装置
INIS: 1998-11-12; ETDE: 1998-12-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

アルデンヌ炉
ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーa号炉

アルデンヌb-1号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーb-1号炉

アルデンヌb-2号炉
2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーb-2号炉

アルドステロン
*BT1 アルデヒド
*BT1 ミネラルコルチコイド
RT 尿細管

アルドラーゼ
1981年1月から1990年10月まで、ETDEの無効なディスクリプタであった。その間は、ALDOLASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF アルドラーゼ（解糖系酵素）
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルドラーゼ（解糖系酵素）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
この概念には、ALDOLASESを用いよ。
1981年1月から1990年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE アルドラーゼ

アルトラツィオー1号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー1号炉

アルトラツィオー2号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー2号炉

アルドリッ
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 塩素化芳香族炭化水素
*BT1 殺虫剤

アルニコ合金
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

アルバニアの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

アルバニア共和国
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT アドリア海
RT アルプス山脈
RT 中央計画経済

アルバータ州
*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT アサバスカ鉱床
RT コールドレイク鉱床
RT ピース川
RT ピース川鉱床
RT ワバスカ鉱床

アルバータ大スローポーク炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE スローポーク・アルバータ炉

アルバータ大学スローポーク炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・アルバータ炉

アルビン・W・ヴォーグラー1号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

アルビン・W・ヴォーグラー2号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

アルビン・W・ヴォーグラー3号炉
ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

アルビン・W・ヴォーグラー4号炉
ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

アルファオートラジオグラフィ
2000-10-18
USE アルファ粒子
USE オートラジオグラフィ

アルファビーム
*BT1 ヘリウム4ビーム
RT アルファ粒子

アルファルファ
*BT1 マメ科

アルファ・ウラン
*BT1 ウラン

アルファ・ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム

アルファ・セリウム
*BT1 セリウム

アルファ・タングステン
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
*BT1 タングステン

アルファ・チタニウム
*BT1 チタン

アルファ・トリウム
*BT1 トリウム

アルファ・ニオブ
*BT1 ニオブ

アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール
USE 1-ニトロソ-2-ナフトール

アルファ・ネプツニウム
*BT1 ネプツニウム

アルファ・ハフニウム

*BT1 ハフニウム

アルファ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

アルファ移行反応

*BT1 4核子移行反応

アルファ汚染廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

UF 超ウラン元素廃棄物

UF 超ウラン廃棄物

*BT1 放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

RT 溶融熱分解処理

RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

アルファ型ベリリウム

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

アルファ型マンガン

*BT1 マンガン

アルファ型黄銅

*BT1 黄銅

アルファ型鉄

*BT1 鉄

RT フェライト相

RT マルテンサイト

アルファ検出

*BT1 荷電粒子検出

RT アルファ線スペクトロメータ

RT アルファ分光学

RT アルファ放射量測定

アルファ線スペクトリメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-07

USE アルファ分光学

アルファ線スペクトル

BT1 スペクトル

RT アルファ粒子

アルファ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター

RT アルファ検出

アルファ線源

BT1 イオン源

*BT1 粒子源

RT アルファ粒子

アルファ装置

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE t l p 装置

アルファ反応

UF ヘリウム4反応

*BT1 荷電粒子反応

アルファ分光学

UF アルファ線スペクトリメトリー

BT1 分光学

RT アルファ検出

アルファ崩壊

*BT1 原子核崩壊

RT アルファ崩壊放射性同位体

RT アルファ粒子

RT ガイガー・ヌッタルの法則

RT ガモフ障壁

RT 遅発アルファ粒子

アルファ崩壊放射性同位体

1997-06-05

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタインウム 241

NT1 アインスタインウム 242

NT1 アインスタインウム 243

NT1 アインスタインウム 244

NT1 アインスタインウム 245

NT1 アインスタインウム 246

NT1 アインスタインウム 247

NT1 アインスタインウム 248

NT1 アインスタインウム 249

NT1 アインスタインウム 251

NT1 アインスタインウム 252

NT1 アインスタインウム 253

NT1 アインスタインウム 254

NT1 アインスタインウム 255

NT1 アクチニウム 206

NT1 アクチニウム 207

NT1 アクチニウム 208

NT1 アクチニウム 209

NT1 アクチニウム 210

NT1 アクチニウム 211

NT1 アクチニウム 212

NT1 アクチニウム 213

NT1 アクチニウム 214

NT1 アクチニウム 215

NT1 アクチニウム 216

NT1 アクチニウム 217

NT1 アクチニウム 218

NT1 アクチニウム 219

NT1 アクチニウム 220

NT1 アクチニウム 221

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 223

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 225

NT1 アクチニウム 226

NT1 アクチニウム 227

NT1 アスタチン 191

NT1 アスタチン 192

NT1 アスタチン 193

NT1 アスタチン 194

NT1 アスタチン 196

NT1 アスタチン 197

NT1 アスタチン 198

NT1 アスタチン 199

NT1 アスタチン 200

NT1 アスタチン 201

NT1 アスタチン 202

NT1 アスタチン 203

NT1 アスタチン 204

NT1 アスタチン 205

NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 207

NT1 アスタチン 208

NT1 アスタチン 209

NT1 アスタチン 210

NT1 アスタチン 211

NT1 アスタチン 212

NT1 アスタチン 213

NT1 アスタチン 214

NT1 アスタチン 215

NT1 アスタチン 216

NT1 アスタチン 217

NT1 アスタチン 218

NT1 アスタチン 219

NT1 アスタチン 220

NT1 アメリシウム 231

NT1 アメリシウム 232

NT1 アメリシウム 237

NT1 アメリシウム 238

NT1 アメリシウム 239

NT1 アメリシウム 240

NT1 アメリシウム 241

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 243

NT1 イッテルビウム 154

NT1 イッテルビウム 155

NT1 イッテルビウム 156

NT1 イッテルビウム 157

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イリジウム 164

NT1 イリジウム 165

NT1 イリジウム 166

NT1 イリジウム 167

NT1 イリジウム 168

NT1 イリジウム 169

NT1 イリジウム 170

NT1 イリジウム 171

NT1 イリジウム 172

NT1 イリジウム 173

NT1 イリジウム 174

NT1 イリジウム 175

NT1 イリジウム 176

NT1 イリジウム 177

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 220

NT1 ウラン 221

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 ウラン 227

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 238

NT1 エルビウム 152

NT1 エルビウム 153

NT1 エルビウム 154

NT1 エルビウム 155

NT1 オガネソン 294

NT1 オスミウム 161

NT1 オスミウム 162

NT1 オスミウム 163

NT1 オスミウム 164

NT1 オスミウム 165

NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 167

NT1 オスミウム 168

NT1 オスミウム 169

NT1 オスミウム 170

NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 186
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 152
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 148
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 154

NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 151
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 218
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224

NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 ニホニウム 278
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ネオジム 144
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 174
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 249
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 210

NT1	ビスマス 211	NT1	プロトアクチニウム 219	NT1	メンデレビウム 246
NT1	ビスマス 212	NT1	プロトアクチニウム 220	NT1	メンデレビウム 247
NT1	ビスマス 213	NT1	プロトアクチニウム 221	NT1	メンデレビウム 248
NT1	ビスマス 214	NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	メンデレビウム 249
NT1	フェルミウム 243	NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	メンデレビウム 250
NT1	フェルミウム 245	NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	メンデレビウム 251
NT1	フェルミウム 246	NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	メンデレビウム 255
NT1	フェルミウム 247	NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	メンデレビウム 256
NT1	フェルミウム 248	NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	メンデレビウム 257
NT1	フェルミウム 249	NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	メンデレビウム 258
NT1	フェルミウム 250	NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	メンデレビウム 259
NT1	フェルミウム 251	NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	モスコビウム 287
NT1	フェルミウム 252	NT1	プロトアクチニウム 231	NT1	モスコビウム 288
NT1	フェルミウム 253	NT1	プロメチウム 145	NT1	ユウロピウム 147
NT1	フェルミウム 254	NT1	ヘリウム 5	NT1	ユウロピウム 148
NT1	フェルミウム 255	NT1	ベリリウム 8	NT1	ヨウ素 108
NT1	フェルミウム 256	NT1	ホウ素 9	NT1	ヨウ素 111
NT1	フェルミウム 257	NT1	ホルミウム 151	NT1	ラザホージウム 253
NT1	フランシウム 199	NT1	ホルミウム 152	NT1	ラザホージウム 254
NT1	フランシウム 200	NT1	ホルミウム 153	NT1	ラザホージウム 255
NT1	フランシウム 201	NT1	ホルミウム 154	NT1	ラザホージウム 256
NT1	フランシウム 202	NT1	ホルミウム 155	NT1	ラザホージウム 257
NT1	フランシウム 203	NT1	ポロニウム 186	NT1	ラザホージウム 258
NT1	フランシウム 204	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラザホージウム 259
NT1	フランシウム 205	NT1	ポロニウム 188	NT1	ラザホージウム 261
NT1	フランシウム 206	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラジウム 201
NT1	フランシウム 207	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラジウム 202
NT1	フランシウム 208	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラジウム 203
NT1	フランシウム 209	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラジウム 204
NT1	フランシウム 210	NT1	ポロニウム 193	NT1	ラジウム 205
NT1	フランシウム 211	NT1	ポロニウム 194	NT1	ラジウム 206
NT1	フランシウム 212	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラジウム 207
NT1	フランシウム 213	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラジウム 208
NT1	フランシウム 214	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラジウム 209
NT1	フランシウム 215	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 210
NT1	フランシウム 216	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 211
NT1	フランシウム 217	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラジウム 212
NT1	フランシウム 218	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラジウム 213
NT1	フランシウム 219	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラジウム 214
NT1	フランシウム 220	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラジウム 215
NT1	フランシウム 221	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラジウム 216
NT1	フランシウム 222	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラジウム 217
NT1	フランシウム 223	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラジウム 218
NT1	プルトニウム 228	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラジウム 219
NT1	プルトニウム 229	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラジウム 220
NT1	プルトニウム 230	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラジウム 221
NT1	プルトニウム 232	NT1	ポロニウム 210	NT1	ラジウム 222
NT1	プルトニウム 233	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラジウム 223
NT1	プルトニウム 234	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラジウム 224
NT1	プルトニウム 235	NT1	ポロニウム 213	NT1	ラジウム 226
NT1	プルトニウム 236	NT1	ポロニウム 214	NT1	ラドン 193
NT1	プルトニウム 237	NT1	ポロニウム 215	NT1	ラドン 194
NT1	プルトニウム 238	NT1	ポロニウム 216	NT1	ラドン 195
NT1	プルトニウム 239	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 197
NT1	プルトニウム 240	NT1	ポロニウム 218	NT1	ラドン 198
NT1	プルトニウム 241	NT1	ボーリウム 260	NT1	ラドン 199
NT1	プルトニウム 242	NT1	ボーリウム 261	NT1	ラドン 200
NT1	プルトニウム 244	NT1	ボーリウム 262	NT1	ラドン 201
NT1	フレロビウム 285	NT1	ボーリウム 264	NT1	ラドン 202
NT1	フレロビウム 286	NT1	ボーリウム 265	NT1	ラドン 203
NT1	フレロビウム 287	NT1	ボーリウム 266	NT1	ラドン 204
NT1	フレロビウム 288	NT1	ボーリウム 267	NT1	ラドン 205
NT1	フレロビウム 289	NT1	ボーリウム 271	NT1	ラドン 206
NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	ボーリウム 272	NT1	ラドン 207
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	マイトネリウム 266	NT1	ラドン 208
NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	マイトネリウム 268	NT1	ラドン 209
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ラドン 210
NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ラドン 211
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ラドン 212
NT1	プロトアクチニウム 218	NT1	メンデレビウム 245	NT1	ラドン 213

NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 222
NT1 リチウム 5
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266
NT1 鉛 178
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 210
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178

NT1 金 179
NT1 金 181
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 188
NT1 白金 190
RT アルファ崩壊

アルファ放射量測定

BT1 線量測定
RT アルファ検出

アルファ粒子

原子核から放出されたもの。

UF アルファオートラジオグラフィ
BT1 荷電粒子
*BT1 電離放射線
NT1 宇宙アルファ粒子
NT1 太陽アルファ粒子
NT1 遅発アルファ粒子
RT アルファビーム
RT アルファ線スペクトル
RT アルファ線源
RT アルファ崩壊
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ヘリウムイオン
RT ヘリウム灰

アルファ粒子模型

USE クラスタ模型

アルプス山脈

BT1 山
RT アルバニア共和国
RT イタリア共和国
RT オーストリア共和国
RT クロアチア共和国
RT スイス連邦
RT スロベニア共和国
RT ドイツ連邦共和国
RT フランス共和国

アルブミン

UF 人血清アルブミン
UF 卵白
UF *h s a* (人血清アルブミン)
UF *r i s a* (標識化人血清アルブミン)
*BT1 タンパク質
NT1 ルシフェリン
RT アルブミン尿
RT ポリアミド

アルブミン尿

RT アルブミン

アルブ石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム

アルベド

RT 照度
RT 中性子輸送理論
RT 反射
RT 放射強制力

アルベド・中性子線量計

*BT1 線量計
RT 個人モニタリング
RT 後方散乱
RT 中性子線量測定

アルマ *ata w w r - k* 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-08-30
USE *w w r - k* - アルマトイ炉

アルマトイ *w w r - k* 炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
USE *w w r - k* - アルマトイ炉

アルマラスー 1 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アルマラスー 2 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アルミナ

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
USE 酸化アルミニウム

アルミナム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
USE アルミニウム

アルミニウム

UF アルミナム
*BT1 金属元素
RT 焼結アルミニウム粉
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

アルミニウム 21

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルミニウム 22

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 23

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 24

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

アルミニウム 26

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT アルミニウム 26 ビーム

アルミニウム 26 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-11-08

- BT1 ターゲット

アルミニウム 26 ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT アルミニウム 26

アルミニウム 27

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルミニウム 27 ビーム

アルミニウム 27 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アルミニウム 27 ビーム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 イオンビーム
- RT アルミニウム 27

アルミニウム 27 反応

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

- *BT1 重イオン反応

アルミニウム 28

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 28 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

アルミニウム 29

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 30

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 31

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 32

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 33

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 34

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 35

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 36

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 軽い核

アルミニウム 37

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 38

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 39

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 40

2005-01-19

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 41

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アルミニウム 42

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アルミニウムアルセニド太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

アルミニウムイオン

- *BT1 イオン

アルミニウムケイ化物

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-10-28

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 ケイ化物

アルミニウム化合物

- NT1 アルミニウムケイ化物
- NT1 アルミン酸塩
- NT1 ケイ酸アルミニウム
- NT1 セレン化アルミニウム
- NT1 タングステン酸アルミニウム
- NT1 テルル化アルミニウム
- NT1 ハロゲン化アルミニウム
- NT2 フッ化アルミニウム
- NT2 ヨウ化アルミニウム
- NT2 塩化アルミニウム
- NT2 臭化アルミニウム
- NT1 ヒ化アルミニウム
- NT1 ホウ化アルミニウム
- NT1 リン化アルミニウム
- NT1 リン酸アルミニウム

NT1 過塩素酸アルミニウム
NT1 酸化アルミニウム
NT1 硝酸アルミニウム
NT1 水酸化アルミニウム
NT1 水素化アルミニウム
NT1 炭化アルミニウム
NT1 窒化アルミニウム
NT1 硫化アルミニウム
NT1 硫酸アルミニウム
RT ドーソン石

アルミニウム拡散被覆法（カロライジング）

USE 拡散被覆法

アルミニウム基合金

UF 合金-1915
UF 合金-214x
SF 合金-v a d 2 3
*BT1 アルミニウム合金
NT1 アルジュール
NT1 ジュラナリウム
NT1 ボンダル鋼
NT1 マグナリウム
NT1 ライナイト
NT1 合金-a l 9 5 c u 4
NT2 ジュラルミン
NT1 h e d d u r 鋼

アルミニウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
*BT1 金属ガス蓄電池

アルミニウム鉱石

ETDE: 1975-09-11
BT1 鉱石
NT1 ボーキサイト

アルミニウム合金

1996-11-13
1%以上のアルミニウム（A l）を含む合金。

UF インコネル7 0 2
UF シクロマル鋼
UF 合金-n i 7 8 c r 1 6 a 1 4
BT1 合金
NT1 アルニコ合金
NT1 アルミニウム基合金
NT2 アルジュール
NT2 ジュラナリウム
NT2 ボンダル鋼
NT2 マグナリウム
NT2 ライナイト
NT2 合金-a l 9 5 c u 4
NT3 ジュラルミン
NT2 h e d d u r 鋼
NT1 アルミニウム添加合金
NT2 インコロイ9 0 1
NT2 ディスカロイ
NT2 鋼-c r 1 3 a l
NT3 ステンレス鋼-4 0 5
NT2 鋼-c r a l n i m o
NT2 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT3 合金-a - 2 8 6
NT2 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
NT3 インコロイ8 0 0

NT3 インコロイ8 0 2
NT2 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
NT3 インコロイ8 0 0 h
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT3 インコロイ8 2 5
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル6 2 5
NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT3 インコネルx 7 5 0
NT2 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT2 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT2 合金-n i 8 0 c r 2 0
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT3 インコネル7 1 8
NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT3 インコネル6 1 7
NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r - 8
NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT3 インコネル6 0 0

NT1 カンタル
NT1 ザマック
NT1 ジュラニッケル
NT1 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
NT1 ニモニック 1 1 5
NT1 ホイスラ合金
NT1 ホスキンス 875
NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b
NT1 レネイ-1 0 0
NT1 レネイ8 0
NT1 レネイ9 5
NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n - 1 0 0
NT1 合金-y u n d k 2 5 b a
NT1 合金-b - 1 9 0 0
NT1 合金-d - 9 7 9
NT1 合金-i n - 8 5 3
NT1 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT1 合金-m - 8 1 3
NT1 合金-m a r - m 2 4 6
NT1 合金-m n - 2 1
NT1 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT2 合金-i n - 9 3 9
NT1 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT2 ニモニック 1 0 5
NT1 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT2 合金-i n - 7 3 8
NT1 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT2 インコネル7 1 3 c
NT1 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT2 インコネル7 1 3 l c
NT1 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT2 ニモニック 8 0 a
NT1 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2
NT2 アルメル

NT1 合金-n t 2 5 a 5
NT1 合金-n x - 1 8 8
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT2 ニモニック p e 1 6
NT1 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT2 ウディメット7 0 0
NT1 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
NT2 レネイ4 1
NT1 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a l 3
NT1 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
NT1 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT1 合金-t i 9 0 a l 6
NT1 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
NT1 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
NT1 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
NT1 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT1 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
NT1 g e 2 5 4 1

アルミニウム添加合金

1996-11-13
1%未満のアルミニウム（A l）を含む合金はここに含まれる。

*BT1 アルミニウム合金
NT1 インコロイ9 0 1
NT1 ディスカロイ
NT1 鋼-c r 1 3 a l
NT2 ステンレス鋼-4 0 5
NT1 鋼-c r a l n i m o
NT1 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT2 合金-a - 2 8 6
NT1 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
NT2 インコロイ8 0 0
NT2 インコロイ8 0 2
NT1 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
NT2 インコロイ8 0 0 h
NT1 合金-i n - 1 0 2
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT2 インコロイ8 2 5
NT1 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT2 インコネル6 2 5
NT1 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT2 インコネルx 7 5 0
NT1 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT1 合金-n i 8 0 c r 2 0
NT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT2 インコネル7 1 8
NT1 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT2 インコネル6 1 7
NT1 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT2 ハステロイ n

NT2 i n o r − 8
NT1 合金 − n i 76 c r 15 f e 8
NT2 インコネル 6 0 0

アルミニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アルミニウム 21
 - NT1 アルミニウム 22
 - NT1 アルミニウム 23
 - NT1 アルミニウム 24
 - NT1 アルミニウム 25
 - NT1 アルミニウム 26
 - NT1 アルミニウム 27
 - NT1 アルミニウム 28
 - NT1 アルミニウム 29
 - NT1 アルミニウム 30
 - NT1 アルミニウム 31
 - NT1 アルミニウム 32
 - NT1 アルミニウム 33
 - NT1 アルミニウム 34
 - NT1 アルミニウム 35
 - NT1 アルミニウム 36
 - NT1 アルミニウム 37
 - NT1 アルミニウム 38
 - NT1 アルミニウム 39
 - NT1 アルミニウム 40
 - NT1 アルミニウム 41
 - NT1 アルミニウム 42

アルミニウム複合物

- BT1 複合体

アルミノン

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシン酸

アルミン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 アルミニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化アルミニウム

アルメニアの機関

- 1999-07-12
- BT1 国家機関

アルメニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
RT コーカサス山脈

アルメニア 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
メツァモール、アルメニア。1989 年に恒久的シャットダウン。
UF オクテムベリアン 1 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメニア 2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
UF オクテムベリアン 2 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメル

1993-10-03
*BT1 合金 − n i 9 4 m n 3 a l 2

アルメンドロ実験

1994-10-13
トグル作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

アレイプロセッサ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-08-08
共通のユニットの管理の下で同期して作用する同一の CPU のセットから構成されたマルチプロセッサ。
UF マルチプロセッサ
*BT1 デジタル計算機
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT タスクスケジュール操作
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT ハイパーキューブコンピュータ
RT マイクロプロセッサ
RT c e d a r コンピュータ

アレーン

2017-04-21
USE 芳香族

アレゲーニ川

*BT1 川
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州

アレチネズミ

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

アレニウスの式

BT1 方程式
RT 化学反応速度論
RT 反応速度論
RT 分割
RT 放射化エネルギー

アレバNC社

2010-03-31
2006 年の名称変更まで、Areva Nuclear fuel Cycle は COGEMA と呼ばれ、以前の文献は COGEMA が使用された。
UF コジエマ (フランス核燃料会社)
SF フランス核燃料会社 (コジエマ)
*BT1 フランスの機関
NT1 アレバ n c 社・ピエールラット
NT1 アレバ n c 社・マルクール
NT1 アレバ n c 社・マルベシ
NT1 アレバ n c 社・ミラマ
NT1 アレバ n c 社・ラハーグ
RT c e a (フランス原子力庁)

アレバNC社・ピエールラット

2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA PIERRELATTE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA PIERRELATTE が使用された。
UF コジエマ・ピエールラット
*BT1 アレバ n c 社
*BT1 同位体分離施設

アレバNC社・マルクール

2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA MARCOULE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA MARCOULE が使用された。
UF コジエマ・マルクール
*BT1 アレバ n c 社

アレバNC社・マルベシ

2010-03-31
*BT1 アレバ n c 社
*BT1 核燃料プラント

アレバNC社・ミラマ

2010-03-31
*BT1 アレバ n c 社
*BT1 同位体分離施設

アレバNC社・ラハーグ

2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA LA HAGUE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA LA HAGUE が使用された。
UF コジエマ・ラハーグ
*BT1 アレバ n c 社
*BT1 燃料再処理工場

アレルギー

BT1 病理学的変化
RT ヒスタミン
RT 過敏症
RT 抗ヒスタミン剤
RT 湿疹
RT 免疫
RT 免疫系疾患

アレン

UF プロパジエン
*BT1 ジェン

アレנקリーカー 1 号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

アレנקリーカー 2 号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

アロエ属

*BT1 単子葉植物綱
*BT1 薬用植物

アロキサン

*BT1 ピリミジン類
*BT1 有機酸素化合物

あわ箱

*BT1 気体飛跡検出器
NT1 重液泡箱
NT1 超音波気泡箱
NT1 低温気泡箱
RT デジタイザー

アンヴィル作戦

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21
UF エスチュエリイ実験
UF カセリ実験

UF キールソン実験
UF コルビー実験
UF シベルタ実験
UF ストレイト実験
UF チェーシャー実験
UF ハスキー-pup 実験
UF バノン実験
UF ビレット実験
UF フォンティーナ実験
UF プロジェクト・アンヴィル
UF ブール実験
UF マーシュ実験
UF ミュンスター実験
UF ライデン実験
UF 吸気口実験
UF *e s r o m*実験
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

アンガラー 5 装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1989-06-23
*BT1 *i c f* (慣性閉込め核融合) 装置

アンギオテンシン

*BT1 グロブリン
*BT1 血管収縮薬

アングラー 1 号炉

アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アングラー 2 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アングラー 3 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

アンケル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
ドロマイト鉄含有鉱物。
SF パールスパー
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 炭酸マンガン
RT 炭酸鉄

アンゴラ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

アンジュレーター

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
USE ウィグラー磁石

アンズ

1993-07-12
*BT1 果実
RT バラ科
RT 果樹

アンタレスタンデム加速器

INIS: 1995-03-31; ETDE: 1998-07-07
ルーカスハイツ研究所、オーストラリア。
*BT1 タンデム型静電加速器

アンタレス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1978-09-11
レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模 *C O 2* レーザー施設。
RT オーロラ施設
RT ヘリオス施設
RT レーザー核融合炉
RT 炭酸ガスレーザー
RT *l a n l* (ロスアラモス科学研究所)

アンダーソン石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

アンチノック性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
1991 年 12 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。1991 年 12 月から 1993 年 8 月まで、*KNOCK CONTROL* がこの概念を表現するために使用された。
UF オクタン価
UF セタン価
UF セテン価
RT ノッキング制御
RT 自己点火
RT 点火特性

アンチピリン

*BT1 ピラゾリン
*BT1 解熱薬
*BT1 鎮痛薬

アンチマイシン

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-06-13
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抗生物質

アンチモン

*BT1 金属元素

アンチモン 103

2007-09-26
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 104

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アンチモン 105

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 106

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1980-10-28
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 107

2004-12-15
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 108

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 109

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 110

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 111

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 112

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 113

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 114

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 115

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 116

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 117

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 118

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 118 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

アンチモン 119

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 120

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 121

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 121 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 122

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 123

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 124

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 125

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アンチモン 126

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 127

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 127 ターゲット

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-10-23
BT1 ターゲット

アンチモン 128

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 129

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 130

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 131

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 132

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 133

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 134

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 135

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 136

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アンチモン 137

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 138

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アンチモン 139

- 2007-09-26
- *BT1 アンチモン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

アンチモンイオン

- *BT1 イオン

アンチモン化インジウム

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アンチモン化物
 - BT1 インジウム化合物

アンチモン化ガリウム

- INIS: 1994-04-11; ETDE: 1976-08-04
- *BT1 アンチモン化物
 - BT1 ガリウム化合物

アンチモン化合物

- 1997-06-17
- NT1 アンチモン化物
 - NT2 アンチモン化インジウム
 - NT2 アンチモン化ガリウム
 - NT1 アンチモン酸塩
 - NT1 セレン化アンチモン
 - NT1 テルル化アンチモン
 - NT1 ハロゲン化アンチモン
 - NT2 フッ化アンチモン
 - NT2 ヨウ化アンチモン
 - NT2 塩化アンチモン
 - NT2 臭化アンチモン
 - NT1 酸化アンチモン
 - NT1 水酸化アンチモン
 - NT1 水素化アンチモン
 - NT1 硫化アンチモン
 - NT1 硫酸アンチモン

アンチモン化物

- INIS: 1978-08-30; ETDE: 1988-09-21
- 特定の化合物は、下記に示された下位語を除き、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 アンチモン化合物
 - BT1 ビニクチド
 - NT1 アンチモン化インジウム
 - NT1 アンチモン化ガリウム
 - RT アンチモン合金
 - RT アンチモン添加合金
 - RT 金属間化合物

アンチモン基合金

- *BT1 アンチモン合金

アンチモン合金

- 1 %以上のアンチモン（S b）を含む合金。
- BT1 合金
 - NT1 アンチモン基合金
 - NT1 アンチモン添加合金
 - NT1 ターンメタル
 - RT アンチモン化物

アンチモン酸塩

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
- 特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 アンチモン化合物
 - BT1 酸素化合物
 - RT 酸化アンチモン

アンチモン添加合金

- 1 %未満のアンチモン（S b）を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 アンチモン合金
 - RT アンチモン化物

アンチモン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アンチモン 103
 - NT1 アンチモン 104
 - NT1 アンチモン 105
 - NT1 アンチモン 106
 - NT1 アンチモン 107
 - NT1 アンチモン 108
 - NT1 アンチモン 109
 - NT1 アンチモン 110
 - NT1 アンチモン 111
 - NT1 アンチモン 112
 - NT1 アンチモン 113
 - NT1 アンチモン 114
 - NT1 アンチモン 115
 - NT1 アンチモン 116
 - NT1 アンチモン 117
 - NT1 アンチモン 118
 - NT1 アンチモン 119
 - NT1 アンチモン 120
 - NT1 アンチモン 121
 - NT1 アンチモン 122
 - NT1 アンチモン 123
 - NT1 アンチモン 124
 - NT1 アンチモン 125
 - NT1 アンチモン 126
 - NT1 アンチモン 127
 - NT1 アンチモン 128
 - NT1 アンチモン 129
 - NT1 アンチモン 130
 - NT1 アンチモン 131
 - NT1 アンチモン 132
 - NT1 アンチモン 133
 - NT1 アンチモン 134
 - NT1 アンチモン 135
 - NT1 アンチモン 136
 - NT1 アンチモン 137
 - NT1 アンチモン 138
 - NT1 アンチモン 139

アンチモン複合物

- BT1 複合体

アンティグア・バーブーダ

- 1997-03-07
- *BT1 小アンティル諸島

アンデス山脈

- UF アンデス地域
- BT1 山
- RT アルゼンチン共和国
- RT エクアドル共和国
- RT コロンビア共和国
- RT チリ共和国

- RT ベネズエラ・ボリバル共和国
- RT ペルー共和国
- RT ボリビア共和国

アンデス地域

- USE アンデス山脈

アンテナ

- 1999-02-26
- *BT1 電気設備
 - NT1 レクテナ
 - NT1 電波望遠鏡
 - RT 無線装置

アンテローペ

- 1997-01-28
- 1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 反芻動物

アントラキノン

- *BT1 キノン類
- NT1 アリザリン
- NT1 カルミン酸
- NT1 キニザリン
- RT アントラセン
- RT 染料

アントラキノン酸

- USE アリザリン

アントラセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素
- RT アントラキノン
- RT プラスチックシンチレータ
- RT 有機態水晶燐光体

アンドラダイト

- 1997-01-28
- 1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ザクロ石

アントラニル酸

- UF アミノ安息香酸－オルト
- *BT1 アミノ酸

アントリム頁岩

- INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27
- USE 黒色頁岩

アンドロゲン拮抗薬

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
- USE 抗アンドロゲン薬

アンドロスタン

- *BT1 ステロイド
- NT1 男性ホルモン
- NT2 アンドロステロン
- NT2 アンドロステンジオン
- NT2 テストテストロン
- NT2 ヒドロオキシアンドロステノン

アンドロステロン

- *BT1 ケトン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 男性ホルモン

アンドロステンジオン

- *BT1 ケトン
- *BT1 男性ホルモン

アンナ炉

- 原子核研究所、スビルク、ポーランド。
- UF スヴィエルク アンナ炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

アンバーライト

- USE 有機イオン交換体

アンビプラズマ

- 物質と反物質を含む。
- BT1 プラズマ
- RT 反物質
- RT 物質

アンビルポイント研究施設

- 2000-04-12
- *BT1 オイルシェール処理プラント
- RT オイルシェール

アンフェタミン

- INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-04-20
- 1981 年 4 月まで、BENZEDRINE が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 アミン
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 蘇生薬
- NT1 ベンゼドリン

アンブロージア湖

- *BT1 湖

アンミン

- BT1 複合体
- RT アンモニア

アンモニア

- *BT1 水素化素素
- RT アンミン
- RT アンモノリシス
- RT 四級アンモニウム化合物
- RT 冷媒
- RT p h o s a m プロセス

アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
- 亜硫酸塩アンモニウム水溶液と亜硫酸水素塩溶液に吸収して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去する再生可能なプロセス。
- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

アンモニア燃料電池

- 1992-05-20
- *BT1 燃料電池

アンモニウムウラニル炭酸塩

- INIS: 1999-03-19; ETDE: 1979-11-23
- USE a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)

アンモニウム化合物

- NT1 ウラン酸アンモニウム
- NT2 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
- NT1 タングステン酸アンモニウム
- NT1 チオシアン酸アンモニウム
- NT1 ハロゲン化アンモニウム

- NT2 フッ化アンモニウム
- NT2 塩化アンモニウム
- NT1 リン酸アンモニウム
- NT1 過塩素酸アンモニウム
- NT1 四級アンモニウム化合物
- NT2 アセチルコリン
- NT2 コリン
- NT2 ビリジニウム化合物
- NT2 ベタイン
- NT1 硝酸アンモニウム
- NT1 水酸化アンモニウム
- NT1 炭酸アンモニウム
- NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- NT1 硫酸アンモニウム

アンモニウム複合物

- INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
- BT1 複合体

アンモノリシス

- *BT1 加溶媒分解
- RT アンモニア

あん点法

- BT1 計算法
- RT 数学

イアンー R 1 号炉

- 原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。
- UF 核問題研究所 r 1
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

イーストメサ地熱発電所

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-03-04
- BT1 地熱フィールド
- RT インペリアルバレー

イータプライム（958）中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
- 1987 年 12 月まで、ETA-958 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
- UF イータ（958）共鳴
- UF 標準共鳴
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子

- UF イータ（549）
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子ビーム

- *BT1 中間子ビーム

イータ（1060）共鳴

- 1987-12-21
- 1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE イータ（1295）中間子

イータ（1275）中間子

- INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
- 1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE イータ（1295）中間子

イータ（1295）中間子

- 1995-08-07
- 1987 年 12 月まで、ETA-1060 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、ETA-1275 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
- UF イータ（1060）共鳴
- UF イータ（1275）中間子
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ（1440）中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
- 1987 年 12 月まで、IOTA-1440 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
- UF i o t a 1 4 4 0 共鳴
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ（2980）共鳴

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
- 1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE イータ c（2980）中間子

イータ（549）

- USE イータ中間子

イータ（700）共鳴

- 1988-03-08
- 1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 中間子

イータ（958）共鳴

- 1987-12-21
- 1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE イータプライム（958）中間子

イータ C（2980）中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
- 1987 年 12 月まで、ETA-2980 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
- UF イータ（2980）共鳴
- UF イータ c 共鳴
- *BT1 チャーモニウム
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ C（3590）中間子

- INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
- *BT1 チャーモニウム

イータ c 共鳴

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
- USE イータ c（2980）中間子

イートン発電炉

- USE フィッツパトリック炉

イーリリー・ウラン鉱山

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT 西オーストラリア州

イヴォン方法

- BT1 計算法
- RT 球面調和関数
- RT 中性子輸送理論
- RT 輸送理論

イエメンアラブ共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1991 年 11 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE イエメン共和国

イエメン共和国

1991-11-06
UF イエメンアラブ共和国
UF 南イエメン (south yemen)
UF 南イエメン (southern yemen)
UF 南イエメン (yemen, southern)
UF 北イエメン
UF 民族イエメン民主共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

イエロークリーク

1997-06-19
*BT1 川
RT イエロークリーク流域
RT コロラド州

イエロークリーク流域

2000-04-12
BT1 流域
RT イエロークリーク
RT コロラド州

イエロークリークー 1 号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978 年の建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イエロークリークー 2 号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978 年の建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イエローケーキ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
USE 八酸化三ウラン

イエローストーン国立公園

1992-06-04
SF 公園
BT1 公共用地
RT アイダホ州
RT スネークリバープレーン
RT モンタナ州
RT ワイオミング州

イエンセン肉腫

USE 実験腫瘍

イオグリカム酸

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1975-12-16
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE エーテル類
USE モノカルボン酸
USE 有機ヨウ素化合物

イオノグラフィックイメージング

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1976-08-24
入射放射によってイオン化される原子番号の大きいガスからのイオンの蓄積によ

って、電荷パターンが箔上に形成するプロセス。
*BT1 生物医学ラジオグラフィー

イオパミドール

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
BT1 造影剤

イオヘキソール

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
BT1 造影剤

イオン

1996-07-18
液体と固体の溶液中でのイオンは、化合物として索引付け。ガス中のイオンは、元素名と IONS の組み合わせとして索引付け。ビーム中のイオンは、ARGON 40 BEAMS のような特定のディスクリプタ、もしくは、同位体名と ION BEAMS の組み合わせとして索引付け。

UF イオン反応
BT1 荷電粒子
NT1 アインスタイニウムイオン
NT1 アクチニウムイオン
NT1 アスタチンイオン
NT1 アメリシウムイオン
NT1 アルゴンイオン
NT1 アルミニウムイオン
NT1 アンチモンイオン
NT1 イッテルビウムイオン
NT1 イットリウムイオン
NT1 イリジウムイオン
NT1 インジウムイオン
NT1 ウランイオン
NT1 エルビウムイオン
NT1 オガネソンイオン
NT1 オスミウムイオン
NT1 カドミウムイオン
NT1 ガドリニウムイオン
NT1 カリウムイオン
NT1 ガリウムイオン
NT1 カリフォルニウムイオン
NT1 カルシウムイオン
NT1 キセノンイオン
NT1 キュリウムイオン
NT1 クリプトンイオン
NT1 クロムイオン
NT1 ケイ素イオン
NT1 ゲルマニウムイオン
NT1 コバルトイオン
NT1 コペルニシウムイオン
NT1 サマリウムイオン
NT1 シーボーギウムイオン
NT1 ジスプロシウムイオン
NT1 ジルコニウムイオン
NT1 スカンジウムイオン
NT1 スズイオン
NT1 ストロントリウムイオン
NT1 セシウムイオン
NT1 セリウムイオン
NT1 セレンイオン
NT1 タリウムイオン
NT1 タングステンイオン
NT1 タンタルイオン
NT1 ダームスタチウムイオン
NT1 チタンイオン
NT1 ツリウムイオン
NT1 テールイオン
NT1 テクネチウムイオン
NT1 テネシイオン

NT1 テルビウムイオン
NT1 テルルイオン
NT1 ドブニウムイオン
NT1 トリウムイオン
NT1 トリチウムイオン
NT1 ナトリウムイオン
NT1 ニオブイオン
NT1 ニッケルイオン
NT1 ニホニウムイオン
NT1 ネオジムイオン
NT1 ネオンイオン
NT1 ネプツニウムイオン
NT1 ノーベリウムイオン
NT1 ハッシウムイオン
NT1 バナジウムイオン
NT1 ハフニウムイオン
NT1 パラジウムイオン
NT1 バリウムイオン
NT1 パークリウムイオン
NT1 ビスマスイオン
NT1 ヒ素イオン
NT1 フェルミウムイオン
NT1 フッ素イオン
NT1 ブラセオジムイオン
NT1 フランシウムイオン
NT1 プルトニウムイオン
NT1 フレロビウムイオン
NT1 プロトアクチニウムイオン
NT1 プロメチウムイオン
NT1 ヘリウムイオン
NT2 ヘリウム灰
NT1 ベリリウムイオン
NT1 ホウ素イオン
NT1 ホルミウムイオン
NT1 ポロニウムイオン
NT1 ボーリウムイオン
NT1 マイトネリウムイオン
NT1 マグネシウムイオン
NT1 マンガンイオン
NT1 ミューオンイオン
NT1 メンデレビウムイオン
NT1 モスコビウムイオン
NT1 モリブデンイオン
NT1 ユウロビウムイオン
NT1 ヨウ素イオン
NT1 ラザホージウムイオン
NT1 ラジウムイオン
NT1 ラドンイオン
NT1 ランタンイオン
NT1 リチウムイオン
NT1 リバモリウムイオン
NT1 リンイオン
NT1 ルテチウムイオン
NT1 ルテニウムイオン
NT1 ルビジウムイオン
NT1 レニウムイオン
NT1 レントゲニウムイオン
NT1 ローレンシウムイオン
NT1 ロジウムイオン
NT1 亜鉛イオン
NT1 陰イオン
NT2 ヘテロポリアニオン
NT2 水素イオン 1 マイナス
NT1 鉛イオン
NT1 塩素イオン
NT1 金イオン
NT1 銀イオン
NT1 軽イオン
NT1 原子イオン
NT1 酸素イオン

NT1 臭素イオン
NT1 重イオン
NT1 重水素イオン
NT1 水銀イオン
NT1 水素イオン
NT2 水素イオン1プラス
NT2 水素イオン1マイナス
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 多価イオン (multicharged ions)
NT1 炭素イオン
NT1 窒素イオン
NT1 鉄イオン
NT1 銅イオン
NT1 白金イオン
NT1 分子イオン
NT2 オキシニウムイオン
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 陽イオン
NT2 水素イオン1プラス
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 硫黄イオン
RT イオンチャネリング
RT イオンドリフト
RT イオンビーム
RT イオン移動度
RT イオン温度
RT イオン検出
RT イオン源
RT イオン構成
RT イオン対
RT イオン注入
RT イオン密度
RT 荷電粒子反応
RT 充電状態
RT 転座
RT 電荷状態

イオンクラスタ

USE イオン対

イオンサイクロトロン共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27

UF *i c r* (イオンサイクロトロン)
共鳴

*BT1 サイクロトロン共鳴

RT *i c r* (イオンサイクロトロン)
共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴加熱

USE *i c r* (イオンサイクロトロン)
共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴分光学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

*BT1 イオン分光法

RT サイクロトロン共鳴

イオンゾンデ

*BT1 無線装置

RT 宇宙船

RT 測定器

イオンチャネリング

UF イオンブロッキング

BT1 チャネリング

RT イオン

RT 結晶格子

イオンドリフト

UF ドリフト (イオン)

RT イオン

RT 両極性拡散

イオンビーム

1996-07-18

BT1 ビーム

NT1 アルミニウム 27 ビーム

NT1 ガドリニウム 155 ビーム

NT1 カリウム 39 ビーム

NT1 カリウム 41 ビーム

NT1 カルシウム 40 ビーム

NT1 カルシウム 48 ビーム

NT1 キセノン 129 ビーム

NT1 キセノン 131 ビーム

NT1 キセノン 132 ビーム

NT1 キセノン 136 ビーム

NT1 クリプトン 84 ビーム

NT1 クリプトン 86 ビーム

NT1 ケイ素 28 ビーム

NT1 ケイ素 29 ビーム

NT1 ゲルマニウム 74 ビーム

NT1 ゲルマニウム 76 ビーム

NT1 スズ 120 ビーム

NT1 タングステン 184 ビーム

NT1 チタン 48 ビーム

NT1 チタン 50 ビーム

NT1 ナトリウム 23 ビーム

NT1 ニッケル 58 ビーム

NT1 ニッケル 60 ビーム

NT1 ネオン 20 ビーム

NT1 ネオン 22 ビーム

NT1 ビスマス 209 ビーム

NT1 フッ素 19 ビーム

NT1 ヘリウム 3 ビーム

NT1 ヘリウム 4 ビーム

NT2 アルファビーム

NT1 ベリリウム 9 ビーム

NT1 ホウ素 10 ビーム

NT1 ホウ素 11 ビーム

NT1 マグネシウム 24 ビーム

NT1 マグネシウム 25 ビーム

NT1 ヨウ素 127 ビーム

NT1 ランタン 139 ビーム

NT1 リチウム 6 ビーム

NT1 リチウム 7 ビーム

NT1 リン 31 ビーム

NT1 鉛 208 ビーム

NT1 塩素 35 ビーム

NT1 塩素 37 ビーム

NT1 金 197 ビーム

NT1 銀 107 ビーム

NT1 酸素 16 ビーム

NT1 酸素 18 ビーム

NT1 臭素 79 ビーム

NT1 重陽子ビーム

NT1 水素 1 マイナスビーム

NT1 炭素 12 ビーム

NT1 炭素 13 ビーム

NT1 窒素 14 ビーム

NT1 窒素 15 ビーム

NT1 鉄 56 ビーム

NT1 鉄 58 ビーム

NT1 銅 63 ビーム

NT1 放射性イオンビーム

NT2 アルゴン 38 ビーム

NT2 アルゴン 39 ビーム

NT2 アルゴン 40 ビーム

NT2 アルミニウム 26 ビーム

NT2 ウラン 238 ビーム
NT2 トリトンビーム
NT2 ネオン 19 ビーム
NT2 ヘリウム 6 ビーム
NT2 ヘリウム 8 ビーム
NT2 ベリリウム 10 ビーム
NT2 ベリリウム 11 ビーム
NT2 ベリリウム 7 ビーム
NT2 ホウ素 12 ビーム
NT2 ホウ素 8 ビーム
NT2 リチウム 11 ビーム
NT2 リチウム 8 ビーム
NT2 塩素 39 ビーム
NT2 炭素 10 ビーム
NT2 炭素 11 ビーム
NT2 炭素 14 ビーム
NT2 窒素 13 ビーム
NT2 硫黄 38 ビーム
NT1 硫黄 32 ビーム
RT イオン
RT イオンブローブ
RT イオン散乱分析
RT イオン注入
RT イオン分光法
RT スパッタリング
RT ビームストリッパ
RT ミグマ装置
RT 陰イオン
RT 荷電粒子
RT 軽イオン
RT 重イオン
RT 電荷分布
RT 陽イオン
RT 粒子ビーム

イオンビームターゲット

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-09-11

SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット

SF *i c f* ターゲット

BT1 ターゲット

RT レーザーターゲット

RT 慣性閉込め

RT 電子ビームターゲット

RT 熱核融合燃料

イオンビーム核融合炉

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1983-02-09

UF イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉

UF イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉

BT1 熱核融合炉

RT 慣性核融合ドライバー

RT 慣性閉込め

RT 粒子ビーム核融合加速器

RT *i c f* (慣性閉込め核融合) 装置

イオンビーム入射

BT1 ビーム入射

NT1 分子イオンビーム入射

イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15

USE イオンビーム核融合炉

イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15

USE イオンビーム核融合炉

イオンプラズマ波

分散型イオン波。

UF 分散イオン波

*BT1 イオン波

イオンプローブ

BT1 プローブ

RT イオンビーム

RT イオンマイクロプローブ分析

RT イオン源

RT 化学分析

RT 重陽子プローブ

RT 二次ビーム

RT 二次電子放出

RT 陽子プローブ

イオンブロッッキング

USE イオンチャネリング

イオンポテンシャル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

イオン半径で割った価数。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 原子価

イオンマイクロプローブ分析

UF *s i m s* (二次イオン質量分析計)

*BT1 非破壊分析

BT1 微量分析

RT イオンプローブ

イオンリング

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-08-24

RT 極小磁界配位

RT 磁気閉込め

RT 閉じ込め

イオン・イオン衝突

*BT1 イオン衝突

イオン・原子衝突

UF 陽子・原子衝突

*BT1 イオン衝突

*BT1 原子衝突

RT 電子昇位模型

イオン・分子衝突

UF 陽子・分子衝突

*BT1 イオン衝突

*BT1 分子衝突

イオン移動度

ETDE: 1975-07-29

*BT1 粒子移動度

RT イオン

イオン移動度スペクトル検出器

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1980-03-04

気相分析用コロナ放電イオン源を有するイオン電離箱。

BT1 測定器

RT ガス分析

RT ドリフトチェンバー

RT 電離箱

イオン泳動

USE 電気泳動

イオン液体

2010-11-02

USE 熔融塩

イオン温度

UF プラズマ温度

UF 温度 (イオン)

RT イオン

RT エネルギー

イオン音波

1997-04-30

非分散型イオン波。

UF 非・分散形イオン波

UF 非分散形イオン波

*BT1 イオン波

RT 音プローブ

RT 音波

イオン気体

*BT1 ガス

NT1 完全電離ガス

NT2 ローレンツガス

NT1 強イオン化ガス

NT1 弱電離ガス

RT フォッカー・プランク方程式

RT プラズマ

イオン化熱量計

2000-04-12

USE シャワーカウンタ

イオン化放射線低線量処理

食品の貯蔵寿命を延長する照射の使用。

UF 食品照射 (放射線照射保存)

*BT1 食品加工

*BT1 放射線照射保存

RT 食品

RT *i f i p* (国際食物照射プロジェクト)

イオン結晶

BT1 結晶

イオン検出

*BT1 荷電粒子検出

RT イオン

RT イオン放射量測定

RT 軽イオン

RT 重イオン

イオン顕微鏡

BT1 顕微鏡

イオン顕微鏡法

UF 電界イオン顕微鏡法

UF 電界電子顕微鏡法

BT1 顕微鏡法

RT 電界放出

イオン源

NT1 アルファ線源

NT1 プラズマイオン源

NT2 アーク放電イオン源

NT3 真空アークイオン源

NT4 *m e v v a* イオン源

NT2 グロー放電イオン源

NT2 プラズマトロンイオン源

NT3 デュオプラズマトロン

NT3 トリプラズマトロン

NT2 ペニングイオン源

NT2 マイクロ波イオン源

NT2 マグネトロンイオン源

NT2 高周波イオン源

NT2 多カスプイオン源

NT1 レーザーイオン源

NT2 レーザープラズマイオン源

NT2 共鳴レーザーイオン源

NT1 荷電交換イオン源

NT1 高荷電状態イオン源

NT1 高電流イオン源

NT1 電子ビームイオン源

NT1 電子衝突イオン源

NT1 表面イオン源

NT1 *e c r* イオン源

RT イオン

RT イオンプローブ

RT 原子ビーム源

RT 中性ビーム源

RT 粒子源

イオン交換

UF 交換 (イオン)

UF 配位子交換

UF 陽イオン交換容量

RT イオン交換クロマトグラフィー

RT 鉱物質除去

RT 脱塩

RT 分布関数

RT 分離工程

イオン交換クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

RT イオン交換

RT イオン交換材料

RT 樹脂

RT 浸出

RT 分布関数

イオン交換材料

UF イオン交換膜

UF デカルソ

BT1 材料

NT1 液体イオン交換器

NT1 混床式イオン交換器

NT1 無機イオン交換体

NT2 ゼオライト、沸石

NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石

NT3 ヒューランダイト、輝沸石

NT3 フォージャサイト、フォージャス沸石

NT3 モルデナイト、モルデン沸石

NT3 ワイラカイト

NT3 濁沸石

NT2 パーミキュライト、苦土蛭石

NT2 ベントナイト

NT2 ムル石

NT2 モンモリロナイト

NT1 有機イオン交換体

NT2 ポリスチレン-dvb

RT イオン交換クロマトグラフィー

RT グラフト重合体

RT シリカゲル

RT 陰イオン

RT 樹脂

RT 浸出

RT 陽イオン

イオン交換膜

USE イオン交換材料

USE 膜

イオン抗力加速器

USE 電子リング加速器

イオン構成

RT イオン

RT プラズマ

RT 化学組成

RT 電離層

イオン散乱分析

*BT1 非破壊分析
RT イオンビーム
RT 散乱
RT 放射散乱分析

イオン式電解質再生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
硫酸ナトリウム溶液を苛性アルカリ酸および硫酸に変換するための電解セル技術。酸化によって形成された硫酸イオンは、希硫酸などの洗浄ループから除去される。1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

イオン衝突

BT1 衝突
NT1 イオン・イオン衝突
NT1 イオン・原子衝突
NT1 イオン・分子衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 陽電子・イオン衝突

イオン推進

INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-04-19
イオンビームの高速放電からの反応に起因する車両の動き。
BT1 推進
RT イオン反動推進エンジン

イオン選択性電極

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
BT1 電極

イオン選択性電極分析

BT1 化学分析
RT 電極

イオン対

UF イオンクラスタ
UF クラスタ (イオン)
RT イオン
RT 原子クラスタ

イオン中性化分光光学

BT1 分光学

イオン注入

RT イオン
RT イオンビーム
RT トレース量
RT ドープ物質
RT 結晶
RT 結晶ドーピング
RT 包有物

イオン伝導率

*BT1 電気伝導率
NT1 光伝導率

イオン波

BT1 プラズマ波
NT1 イオンプラズマ波
NT1 イオン音波
RT バーンスタインモード

イオン波不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT バーンスタインモード

イオン反応

USE イオン
USE 化学反応

イオン反動推進エンジン

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
BT1 姿勢制御ロケット
RT イオン推進
RT 推進
RT 推進系
RT 表面電離

イオン分光法

UF ビーム・ガス分光学
UF ビーム・フォイル分光
BT1 分光学
NT1 イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT イオンビーム
RT ラザフォード後方散乱分光学

イオン放射

BT1 放出
RT 電界放出

イオン放射量測定

BT1 線量測定
RT イオン検出

イオン密度

UF 密度 (イオン)
RT イオン

イオン (原子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 原子イオン

イオン (分子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 分子イオン

イクサイオン

2000-04-12
軸方向磁界に径方向電場を重ね合わせる
ことによるプラズマ加熱と閉じ込め。(LASL) 1995 年 1 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

イクタモール

2000-04-12
スルホン化とそれに続くアンモニアによる中和により、瀝青片岩の蒸留物から調製された茶色があった黒色の粘稠な液体。防腐剤、皮膚軟化剤としても使用されている。
UF イヒチオール
RT オイルシェール
RT シェール油

イグナイトロン

*BT1 ガス放電管
*BT1 整流管

イグナリナー 1 号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2004 年に恒久的シャットダウン。1996 年 2 月まで、IGNALINSK-1 REACTOR と綴られた。
UF イグナリンスクー 1 号炉
UF r b m k - 1 5 0 0 炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリナー 2 号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2009 年に恒久的シャットダウン。1996 年 2 月まで、IGNALINSK-2 REACTOR と綴られた。
UF イグナリンスクー 2 号炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリンスクー 1 号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー 1 号炉

イグナリンスクー 2 号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー 2 号炉

イザベル

USE イザベル蓄積リング

イザベル蓄積リング

UF イザベル
UF ブルックヘブン交差型ストレージ
加速器
UF 交差型ストレージ加速器
UF c b a (ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)
BT1 蓄積リング
RT ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)

イザール装置

*BT1 線形テータピンチ装置

イザールー 1 号炉

ランツフト、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所イザールー 1 号炉
UF k k i イザールー 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

イザールー 2 号炉

1982-10-28
UF 原子力発電所イザールー 2 号炉
UF k k i イザールー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イシス炉

CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イジング模型

*BT1 結晶模型
RT フェイ 4 場理論
RT 秩序・無秩序変態
RT 二次元計算

イスパニョーラ島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11

*BT1 大アンティル諸島

NT1 ドミニカ共和国

NT1 ハイチ共和国

イスプラー1号炉

1973年に恒久的シャットダウン。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

イスプラー2号ラナ炉

USE ラナ炉

イスラエルの機関

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-09-26

BT1 国家機関

NT1 イスラエル原子力委員会

NT2 ソレク原子力研究センター

NT2 ネゲブ原子力研究センター

RT イスラエル国

イスラエル研究炉-1号

2000-04-12

USE i r r -1号炉

イスラエル研究炉-2号

2000-04-12

USE i r r -2号炉

イスラエル原子力委員会

1979-11-02

*BT1 イスラエルの機関

NT1 ソレク原子力研究センター

NT1 ネゲブ原子力研究センター

イスラエル国

BT1 アジア

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT イスラエルの機関

イスラマバード炉パキスタン

USE p a r r -1号炉

イゼベル炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。

*BT1 ゼロ出力原子炉

イソアミラーゼ

USE アミラーゼ

USE イソ酵素

イソアロキサジン

2000-04-03

UF フラビン（イソアロキサジン骨格）

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 ジアホラーゼ

RT 補酵素

イソシアン酸

2000-04-12

1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE イソシアン酸塩

イソシアン酸エステル

2000-04-12

*BT1 エステル類

イソシアン酸塩

1995-01-11

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、CYANATESがこの概念を表現するために使用された。

UF イソシアン酸

*BT1 炭酸誘導体

BT1 窒素化合物

RT シアン酸塩

RT 酸素化合物

イソチオシアネート

1995-01-11

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、THIOCYANATESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 炭酸誘導体

BT1 窒素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT チオシアン酸塩

イソニアジド

1996-07-18

UF イブロンアジド

*BT1 ヒドラジド

*BT1 抗菌薬

RT ピリジン類

イソニトリル

*BT1 炭酸誘導体

RT ニトリル

イソプタン

USE 2-メチルプロパン

イソブチルアルコール

USE 2-メチルプロパノール

イソブチル基

*BT1 アルキル基

イソブチレン

USE 2-メチルプロペン

イソブレン

UF 2-メチルブタジエン

*BT1 ジエン

RT ポリイソブレン

イソプロピルエーテル

UF ジイソプロピルエーテル

UF ジー（2プロピル）エーテル

*BT1 エーテル類

RT 有機溶剤

イソプロピルクレゾール

USE チモール

イソプロピルトルエン-パラ

USE シメン

イソプロピルベンゼン

USE クメン

イソプロピル基

*BT1 アルキル基

イソペンタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26

USE 2-メチルブタン

イソペンチル酢酸塩

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 酢酸エステル

イソ吉草酸

*BT1 モノカルボン酸

イソ酵素

UF イソアミラーゼ

BT1 有機化合物

RT 酵素

イソ酪酸

*BT1 モノカルボン酸

イタコン酸

*BT1 ジカルボン酸

イタリアトリガマークii型炉

2000-04-12

USE トリガー2型ローマ炉

イタリアトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー2型ローマ炉

イタリアの機関

1996-07-16

1996年8月まで、AGIP NUCLEAREはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

。UF アジップ社

BT1 国家機関

NT1 イタリアe n e a（原子力・代替

エネルギー研究開発委員会）

NT2 c n e n（イタリア原子力委員会）

NT1 イタリアe n e l（電力公社）

NT1 c i s e（情報・研究・実験セン

ター）

NT1 i n f n（核物理国立研究所）

イタリア共和国

1997-06-19

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

NT1 アペニン山脈

NT1 シチリア

RT アドリア海

RT アルプス山脈

RT サンマリノ共和国

RT トラヴァーレ地熱発電所

RT パチカン教皇庁

RT ポー川

RT モンテ・アミアータ地熱発電所

RT ラルデレロ地熱発電所

RT o e c d（経済協力開発機構）

イタリア原子力委員会

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1976-06-07

USE c n e n（イタリア原子力委員会）

イタリア ENEA（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1989-08-16
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。1982 年 4 月まで、イタリア原子力委員会と呼ばれていたので、CNEN がこの概念を表現するために使用された。

UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会

UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会（イタリア）

UF enea イタリア

*BT1 イタリアの機関

NT1 cnen（イタリア原子力委員会）

イタリア ENEL（電力公社）

INIS: 1992-09-11; ETDE: 1991-03-19
イタリア電力公社。

*BT1 イタリアの機関

イチゴ

- *BT1 バラ科
- *BT1 ベリー

イチジク

- *BT1 果実

イッテルビウム

- *BT1 希土類

イッテルビウム 148

2008-01-28

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 149

2008-01-28

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 150

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 151

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1984-11-29

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 152

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 153

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 イッテルビウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 154

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 155

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-12

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 157

1976-07-06

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 158

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 159

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 160

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 161

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 162

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 163

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 164

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

イッテルビウム 165

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 166

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 167

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 168

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 168 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

イッテルビウム 169

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 169 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

イッテルビウム 170

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 171

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 171 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 172

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 172 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 173

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 173 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 174

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 174 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 175

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 176

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 177

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 178

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

イッテルビウム 179

1982-06-09
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 180

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 181

2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウムイオン

- *BT1 イオン

イッテルビウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ケイ化物

イッテルビウムテルル化物

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1976-01-07
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 テルル化物

イッテルビウムリン化物

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 リン化物

イッテルビウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 イッテルビウムケイ化物
NT1 イッテルビウムテルル化物
NT1 イッテルビウムリン化物
NT1 ケイ酸イッテルビウム
NT1 セレン化イッテルビウム

NT1 タングステン酸イッテルビウム
NT1 ハロゲン化イッテルビウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 臭化イッテルビウム
NT1 ホウ化イッテルビウム
NT1 リン酸イッテルビウム
NT1 過塩素酸イッテルビウム
NT1 酸化イッテルビウム
NT1 硝酸イッテルビウム
NT1 水酸化イッテルビウム
NT1 水素化イッテルビウム
NT1 炭化イッテルビウム
NT1 炭酸イッテルビウム
NT1 窒化イッテルビウム
NT1 硫化イッテルビウム
NT1 硫酸イッテルビウム

イッテルビウム基金金

- *BT1 イッテルビウム合金

イッテルビウム合金

1 %以上のイッテルビウム (Yb) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 イッテルビウム基金金
- RT イッテルビウム添加合金

イッテルビウム添加合金

1 %未満のイッテルビウム (Yb) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 希土類添加合金
- RT イッテルビウム合金

イッテルビウム同位体

BT1 同位体
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 150
NT1 イッテルビウム 151
NT1 イッテルビウム 152
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180

NT1 イッテルビウム 181

イッテルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

イットリア石

1996-07-15

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

イットリウム

*BT1 遷移元素

イットリウム 100

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 102

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 103

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 104

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 105

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 106

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 107

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 108

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 76

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 77

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 78

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 79

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-09-30

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 80

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-12-10

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 81

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 82

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 83

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 84

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 85

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

イットリウム 86

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 87

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

イットリウム 87 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

BT1 ターゲット

イットリウム 88

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 88 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

BT1 ターゲット

イットリウム 89

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 89 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

イットリウム 90

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 91

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 92

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 93

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 94

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 95

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 96

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 97

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 98

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 99

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウムアルミニウムガーネット

- USE イットリウム化合物
- USE フェライトガーネット
- USE 酸化アルミニウム

イットリウムイオン

- *BT1 イオン

イットリウムテルル化物

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 テルル化物

イットリウムハロゲン化物

- 2012-07-25
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化イットリウム
- NT1 ヨウ化イットリウム
- NT1 塩化イットリウム
- NT1 臭化イットリウム

イットリウムリン化物

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 リン化物

イットリウム化合物

- 1997-06-19
- UF イットリウムアルミニウムガーネット
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 イットリウムテルル化物
- NT1 イットリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化イットリウム
- NT2 ヨウ化イットリウム
- NT2 塩化イットリウム
- NT2 臭化イットリウム
- NT1 イットリウムリン化物
- NT1 ケイ化イットリウム
- NT1 ケイ酸イットリウム
- NT1 セレン化イットリウム
- NT1 タングステン酸イットリウム
- NT1 ヒ化イットリウム
- NT1 ホウ化イットリウム
- NT1 リン酸イットリウム
- NT1 過塩素酸イットリウム
- NT1 酸化イットリウム
- NT2 合金－i n－8 5 3
- NT1 硝酸イットリウム
- NT1 水酸化イットリウム
- NT1 水素化イットリウム
- NT1 炭化イットリウム
- NT1 炭酸イットリウム
- NT1 窒化イットリウム
- NT1 硫化イットリウム
- NT1 硫酸イットリウム

イットリウム基合金

- *BT1 イットリウム合金

イットリウム鉱石

- BT1 鉱石

イットリウム合金

- 1995-02-27
- 1 %以上のイットリウム (Y) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イットリウム基合金
- NT1 合金－c 1 0 3
- NT1 g e 2 5 4 1
- RT イットリウム添加合金

イットリウム添加合金

- 1996-01-25
- 1 %未満のイットリウム (Y) を含む合金はここに含まれる。
- RT イットリウム合金

イットリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 イットリウム 100
- NT1 イットリウム 101
- NT1 イットリウム 102
- NT1 イットリウム 103
- NT1 イットリウム 104
- NT1 イットリウム 105
- NT1 イットリウム 106
- NT1 イットリウム 107
- NT1 イットリウム 108
- NT1 イットリウム 76
- NT1 イットリウム 77
- NT1 イットリウム 78
- NT1 イットリウム 79
- NT1 イットリウム 80
- NT1 イットリウム 81
- NT1 イットリウム 82
- NT1 イットリウム 83
- NT1 イットリウム 84
- NT1 イットリウム 85
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 87
- NT1 イットリウム 88
- NT1 イットリウム 89
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 91
- NT1 イットリウム 92
- NT1 イットリウム 93
- NT1 イットリウム 94
- NT1 イットリウム 95
- NT1 イットリウム 96
- NT1 イットリウム 97
- NT1 イットリウム 98
- NT1 イットリウム 99

イットリウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

イナーチニット

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
- BT1 マセラル

イナートニュートリノ

- 2016-12-12
- USE ステライルニュートリノ

イヌリン

- *BT1 多糖類
- RT ポリアセタール

イヌ科

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
- USE 犬

イネ

UF イネ属
*BT1 穀類

イネ科

ETDE: 1991-07-01
1984 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1984 年 12 月から 1991 年 7 月まで、GRASS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF 草
*BT1 単子葉植物綱
NT1 アシ
NT2 サトウキビ
NT1 スイッチグラス
NT1 穀類
NT2 イネ
NT2 オオムギ
NT2 カラスムギ
NT2 コムギ
NT2 トウモロコシ
NT2 モロコシ属
NT2 ライムギ
NT2 雑穀
NT1 竹
RT グランドカバー
RT マグサ
RT 牛
RT 雑草
RT 牧草地
RT 優勢種

イネ属

USE イネ

イノシトール

UF i-イノシトール
*BT1 イノシトール類
*BT1 脂肪作用薬
RT フィチン酸

イノシトール類

*BT1 単糖
NT1 イノシトール
RT ヒドロオキシ化合物

イノシン

*BT1 スクレオシド
*BT1 プリン
RT イノシン三リン酸
RT ヒポキサンチン

イノシン三リン酸

2017-11-13
UF イノシン三リン酸 (*inosine triphosphate*)
*BT1 スクレオチド
RT イノシン
RT ホスファターゼ

イノシン三リン酸 (*inosine triphosphate*)

2017-11-13
USE イノシン三リン酸

イヒチオール

2000-04-12
USE イクタモール

イプシロン・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

イプシロン共鳴

2000-04-12
USE 中間子

イプロニアジド

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イソニアジド
USE 抗うつ薬

イベント・ツリー分析

USE 故障モード分析

イマトラン・ボイマ動力炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2002-06-13
USE ロビーサー 1 号炉

イマトラン・ボイマー 1 号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー 1 号炉

イマトラン・ボイマー 2 号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー 2 号炉

イミジン

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機窒素化合物

イミダゾール

1996-10-22
一位と三位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF バラバン酸
UF *cmni*
*BT1 アゾール
NT1 アラントイン
NT1 ウロカニン酸
NT1 クレアチニン
NT1 ビオチン
NT1 ヒスタミン
NT1 ヒスチジン
NT1 ヒダントイン
NT1 ベンジイミダゾール
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール

イミド

*BT1 有機窒素化合物
NT1 *nem* (n-エチルマレイミド)
RT ジカルボン酸

イミノアミド

USE アミジン

イミノウレア

USE グアニジン

イミプラミン

*BT1 アミン
*BT1 抗うつ薬
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物

イミン

1996-01-24
アルデヒドとケトン誘導体に限定。すなわち、=N-基を含む化合物。-NH-基を含む化合物。ORGANIC NITROGEN COMPOUNDS を見よ。もしくは、その下に記載されている適切なディスクリプタを見よ。
*BT1 有機窒素化合物
NT1 クレアチニン
NT1 シッフ塩基
RT アルデヒド
RT グアニジン
RT ケトン

イメージコンバータ

UF コンバータ (イメージ)
BT1 イメージ管
RT 映像増強管
RT 画像処理

イメージスキャナ

UF スキャナー (イメージ)
UF スキャナー (光学式)
UF 光学式スキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタイザ
RT データ処理
RT パターン認識
RT 画像処理
RT 光子コンピュータ断層撮影法
RT 写真フィルム
RT 順次走査
RT 電子装置
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽子コンピュータ断層撮影法
RT 粒子飛跡

イメージ管

NT1 イメージコンバータ
NT1 イメージ蓄積管
NT1 撮像管
NT2 ビジコン
RT パターン認識
RT 陰極線管
RT 光電池
RT 像
RT 電子管
RT 表示装置

イメージ蓄積管

UF 蓄積管
BT1 イメージ管

イモリ (*newts*)

USE サンショウウオ (*salamanders*)

イライト

雲母群に属する泥質堆積物の粘土鉱物成分の総称。
*BT1 粘土

イラクの機関

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-18
BT1 国家機関
NT1 イラク原子力委員会
NT2 イラク原子力研究センター

イラク共和国

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国

BT1 中東
BT1 発展途上国
RT チグリス川
RT ユーフラテス川
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

イラク原子力委員会

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
*BT1 イラクの機関
NT1 イラク原子力研究センター

イラク原子力研究センター

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
*BT1 イラク原子力委員会

イラスト状態

指定された角運動量の最低エネルギー状態。
BT1 エネルギー準位
RT バックペンディング
RT 核構造
RT 角運動量
RT 慣性モーメント

イランの機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関
NT1 イラン原子力機関
NT1 テヘラン原子力研究センター

イラン・イスラム共和国

BT1 アジア
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT カスピ海
RT o p e c (石油輸出国機構)

イラン原子力機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イランの機関

イランー1号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
UF ブシェールー1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イランー2号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
UF ブシェールー2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イリウム

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 銅合金

イリジウム

*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

イリジウム 164

2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 165

2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 166

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イリジウム 167

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イリジウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イリジウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イリジウム 170

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 171

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 172

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 173

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 175

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 176

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 178

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 179

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 180

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 181

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 182

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 183

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 184

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 185

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 186

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 187

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 188

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

イリジウム 190

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 190 ターゲット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

イリジウム 191

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 191 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 192

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 193

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 193 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 194

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 194 ターゲット

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 195

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

イリジウム 196

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 197

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 198

- *BT1 イリジウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 199

- 2004-12-15
- *BT1 イリジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 202

- 2010-03-02
- *BT1 イリジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウムイオン

- *BT1 イオン

イリジウム化合物

- 1997-06-17
- BT1 遷移元素化合物
 - BT1 耐火金属化合物
 - NT1 ケイ化イリジウム
 - NT1 テルル化イリジウム
 - NT1 ハロゲン化イリジウム
 - NT2 フッ化イリジウム
 - NT2 塩化イリジウム
 - NT1 ホウ化イリジウム
 - NT1 酸化イリジウム
 - NT1 水素化イリジウム
 - NT1 炭化イリジウム
 - NT1 窒化イリジウム
 - NT1 硫酸イリジウム

イリジウム基合金

- *BT1 イリジウム合金

イリジウム合金

- 1%以上のイリジウム (I r) を含む合金。
- *BT1 白金金属合金
 - NT1 イリジウム基合金
 - NT1 イリジウム添加合金

イリジウム添加合金

- 1%未満のイリジウム (I r) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 イリジウム合金

イリジウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 イリジウム 164
 - NT1 イリジウム 165
 - NT1 イリジウム 166
 - NT1 イリジウム 167
 - NT1 イリジウム 168
 - NT1 イリジウム 169
 - NT1 イリジウム 170
 - NT1 イリジウム 171
 - NT1 イリジウム 172
 - NT1 イリジウム 173
 - NT1 イリジウム 174
 - NT1 イリジウム 175
 - NT1 イリジウム 176

NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202

イリジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

イリジナイト

1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

イリニウム

USE プロメチウム

イリノイ州

1995-01-27
*BT1 usa (アメリカ合衆国)
NT1 シカゴ
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川
RT チャタヌーガ累層
RT フェルミ研究所
RT ミシシッピー川
RT anl (アルゴンヌ国立研究所)

イリノイ川流域

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1980-07-09
イリノイ州、インディアナ州およびケンタッキー州の西部の石炭埋蔵地のすべてを含む地域。
RT イリノイ州
RT インディアナ州
RT ケンタッキー州
RT 石炭鉱床

イリノイ大トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマークii型炉

2000-04-12
USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学Iopra炉

2000-04-12
USE Iopra炉

イルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

イルメナイト

鉄黒、不透明、菱面体晶鉱物。
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化チタン
RT 酸化鉄

インク

1996-07-18
UF 墨
RT 染料

イングランド

USE 英国

インゲンマメ属

UF 豆の木
*BT1 マメ科
RT ヤエナリ
RT 植物性赤血球凝集素
RT 豆

インコネル合金

1996-11-13
1979 年から1996 年8月まで、ALLOY-IN-643 およびINCONEL 643 はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF インコネル643
UF インコネル702
UF 合金-in-643
UF 合金-ni47cr25co12w9fe3
UF 合金-ni48co28cr15al3mo3ti2
UF 合金-ni78cr16al4
*BT1 ニッケル基合金
NT1 インコネル700
NT1 インコネル738
NT1 インコネル739
NT1 合金-ni51cr48
NT2 インコネル671
NT1 合金-ni59cr30fe9
NT2 インコネル690
NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
NT2 インコネル706
NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni61cr23fe14
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
NT2 インコネル82
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル713c

NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
RT ニモニック
RT 合金-ni70mo17cr7fe5
RT inor-8

インコネル600

1993-10-03
UF 600合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni76cr15fe8

インコネル601

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE 合金-ni61cr23fe14

インコネル617

1993-10-03
UF 617合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni54cr22co13mo9

インコネル625

1993-10-03
UF 625合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

インコネル643

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
1996 年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE インコネル合金

インコネル671

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1977-03-04
UF 671合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni51cr48

インコネル690

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22
UF 690合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni59cr30fe9

インコネル700

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-05-25
*BT1 インコネル合金

インコネル702

1997-01-28
1996 年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルミニウム合金
USE インコネル合金
USE クロム合金

インコネル706

1993-10-03
UF 706合金 (インコネル)
*BT1 合金-ni41fe40cr16nb3

インコネル713C

1993-10-03
*BT1 合金-ni74cr13al6mo4

インコネル 7 1 3 L C

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20

UF 合金-7 1 3-1 c

UF 7 1 3 1 c 合金 (インコネル)

*BT1 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5

インコネル 7 1 8

1993-10-03

*BT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3

インコネル 7 3 8

INIS: 2000-02-14; ETDE: 1978-12-20

*BT1 インコネル合金

インコネル 7 3 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

*BT1 インコネル合金

インコネル 8 2

1993-10-03

UF 合金-8 2 (インコロイ)

*BT1 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3

インコネル m a 7 5 3

2000-04-12

USE 合金-i n-8 5 3

インコネル X 7 5 0

1993-10-03

UF x 7 5 0 合金 (インコネル)

*BT1 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3

インコロイ合金

UF 合金-n i 4 2 f e 3 6 c r 1 2 m o 6 t i 3

BT1 合金

NT1 インコロイ 9 0 1

NT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1

NT2 インコロイ 8 0 0

NT2 インコロイ 8 0 2

NT1 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1

NT2 インコロイ 8 0 0 h

NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3

NT2 インコロイ 8 2 5

インコロイ 8 0 0

1993-10-03

UF 8 0 0 合金

*BT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1

インコロイ 8 0 0 H

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23

UF 8 0 0 h 合金

UF 8 0 0 h 合金 (インコロイ)

*BT1 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1

インコロイ 8 0 2

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09

UF 8 0 2 合金 (インコロイ)

*BT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1

インコロイ 8 2 5

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22

UF 8 2 5 合金 (インコロイ)

*BT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3

インコロイ 9 0 1

1993-10-03

UF 9 0 1 合金 (インコロイ)

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 インコロイ合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

インジウム

*BT1 金属元素

インジウム 100

1982-06-09

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

インジウム 101

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

*BT1 インジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 102

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 インジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 103

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 104

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 105

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 106

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 107

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 108

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 109

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 110

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

インジウム 111

*BT1 インジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 112

*BT1 インジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 113

*BT1 インジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

インジウム 113 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

インジウム 114

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 115

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

インジウム 115 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

インジウム 116

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 117

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 118

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 119

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 120

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 121

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 122

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 123

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 124

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 125

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 126

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

インジウム 128

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 129

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 130

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 131

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

インジウム 132

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 133

- 2002-06-11
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

インジウム 134

- 2002-06-11
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

インジウム 135

- 2002-06-11
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

インジウム 97

- 2007-11-01
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 98

- 2007-11-01
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 99

- 2007-11-01
- *BT1 インジウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウムアンチモン化物探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13

USE i n s b 半導体探知器

インジウムイオン

*BT1 イオン

インジウムカーバイド

1996-07-18

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、

INDIUM COMPOUNDS および CARBIDES
がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 インジウム化合物

*BT1 カーバイド

インジウムホウ化物

BT1 インジウム化合物

*BT1 ホウ化物

インジウム化合物

1997-06-17

NT1 アンチモン化インジウム

NT1 インジウムカーバイド

NT1 インジウムホウ化物

NT1 ケイ酸インジウム

NT1 セレン化インジウム

NT1 タングステン酸インジウム

NT1 テルル化インジウム

NT1 ハロゲン化インジウム

NT2 フッ化インジウム

NT2 ヨウ化インジウム

NT2 塩化インジウム

NT2 臭化インジウム

NT1 ヒ化インジウム

NT1 リン化インジウム

NT1 リン酸インジウム

NT1 過塩素酸インジウム

NT1 酸化インジウム

NT1 硝酸インジウム

NT1 水酸化インジウム

NT1 水素化インジウム

NT1 窒化インジウム

NT1 硫化インジウム

NT1 硫酸インジウム

インジウム基合金

*BT1 インジウム合金

インジウム合金

1 %以上のインジウム (I n) を含む合金。

BT1 合金

NT1 インジウム基合金

NT1 インジウム添加合金

インジウム添加合金

1 %未満のインジウム (I n) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 インジウム合金

インジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 インジウム 100

NT1 インジウム 101

NT1 インジウム 102

NT1 インジウム 103

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 105

NT1 インジウム 106

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 108

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 110

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 113

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 116

NT1 インジウム 117

NT1 インジウム 118

NT1 インジウム 119

NT1 インジウム 120

NT1 インジウム 121

NT1 インジウム 122

NT1 インジウム 123

NT1 インジウム 124

NT1 インジウム 125

NT1 インジウム 126

NT1 インジウム 127

NT1 インジウム 128

NT1 インジウム 129

NT1 インジウム 130

NT1 インジウム 131

NT1 インジウム 132

NT1 インジウム 133

NT1 インジウム 134

NT1 インジウム 135

NT1 インジウム 97

NT1 インジウム 98

NT1 インジウム 99

インジウム複合物

BT1 複合体

インジケーター

1996-10-23

UF エリオグライウシン

UF コンゴレッド

UF トルイレンレッド

UF ニュートラルレッド

SF 化学製品

NT1 インドシアニンググリーン

NT1 エオシン

NT1 キシレノールオレンジ

NT1 ピロカテコールバイオレット

NT1 フェノールフタレイン

NT1 プロモスルホフタレイン

NT1 メチルオレンジ

NT1 メチルチモールブルー

NT1 メチルレッド

NT1 ローズベンガル

インジゴ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

UF インジゴレッド

*BT1 インドール

BT1 染料

インジゴレッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE インジゴ

インスタントン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-11-29

時空に局在するユークリッド場方程式に
対する有限作用解法。

UF 擬粒子

BT1 準粒子

RT ゲージ不変性

RT ソリトン

RT ヒッグス模型

RT メロン

RT ヤン・ミルズ理論

RT 格子場の理論

RT 場の方程式

RT 場の理論

RT 真空状態

RT 対称性の破れ

RT 量子色力学

RT s u 群

インスリン

*BT1 ペプチドホルモン

RT グルコース

RT すい臓 (膵臓)

RT 新陳代謝

RT 糖尿病

インソレーション

1984-04-04

RT 散乱日射

RT 太陽光シミュレーター

RT 太陽図

RT 太陽束

RT 太陽放射

RT 直達日射

RT 放射強制力

インターコスモス磁気圏観測衛星

BT1 衛星

RT コスモス衛星

RT プロトン衛星

インターネット

1995-10-27

インターネットについて論じている文献
に限定。

BT1 コンピュータネットワーク

RT 情報配信

インターフェロメトリー

RT 干渉計

インターフェロン

1999-09-08

タンパク質 (リンホカイン) は、ウイルス感染に应答して細胞により放出される。他の細胞に取り込まれたときに、インターフェロンは、それらの中のウイルスの複製を阻害する。

*BT1 リンホカイン

RT ウィルス

RT 免疫

インターロイキン

1995-07-03

USE リンホカイン

インターロック

1986-05-23

RT スイッチ

RT 原子炉制御系

RT 制御系

インダクタンス

1992-03-11

*BT1 電気特性 (electrical properties)

RT 電気伝導率

RT 電気容量

インダスーii

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー 2

インダスー 1

1994-06-13
4 5 0MeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・ブラデーシュ州、インド。
UF インダスー i
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスー 2

1994-06-13
2 Ge Vシンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・ブラデーシュ州、インド。
UF インダスーii
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスー i

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー 1

インダゾール

*BT1 ビラゾール

インタフェース（設備）

USE 設備インタフェース

インダン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
UF インダン (indane)
*BT1 芳香族

インダン (indane)

2017-04-21
USE インダン

インディアナ州

*BT1 usa（アメリカ合衆国）
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川

インディアナ大学サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
USE i u（インディアナ大学）サイクロトロン

インディアン・ポイントー 1 号炉

コンソリデーテッド・エジソン社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。1974 年にシャットダウン。
UF コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

インディアン・ポイントー 2 号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

インディアン・ポイントー 3 号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

インディアン保留地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE アメリカインディアン

インディアン（アメリカ）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE アメリカインディアン

インデン

*BT1 多環芳香族炭化水素

インド

BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ガンジス川 (ganga river)
RT ブラマプトラ川

インドシアニンググリーン

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
BT1 インジケーター
*BT1 インドール
*BT1 スルホン酸塩
BT1 染料
*BT1 多環芳香族炭化水素

インドネシアトリガマークii型（バンドン）炉

1997-01-28
USE トリガー 2 型バンドン炉

インドネシアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

インドネシア共和国

1997-06-19
UF ジャワ（島）
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT カモジャン地熱発電所
RT ディエン地熱発電所
RT ティモール海
RT 太平洋
RT o p e c（石油輸出国機構）

インドの機関

アメリカインディアン協会でカバーされる概念には使用しない。
BT1 国家機関
NT1 b a r c（バーバ原子力研究所）
NT1 i g c a r（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

イントロン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
RT エキソン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT d n a
RT r n a（リボ核酸）

インドール

UF ベンゾピロール
*BT1 アザアレーン
*BT1 ピロール
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニンググリーン
NT1 ストリキニーネ
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 プホテン
NT2 メラトニン
NT1 トリプトファン
NT1 ビンブラスチン
NT1 リゼルギン酸
NT1 レセルピン
RT エルゴタミン

インド大麻

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
UF マリファナ
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 幻覚薬

インド洋

1997-06-19
*BT1 海
NT1 アラビア海
NT2 ペルシャ湾
NT3 ホルムズ海峡
NT1 ティモール海
RT スリランカ民主社会主義共和国
RT タスマニア州
RT マダガスカル共和国
RT モーリシャス共和国
RT モルジブ共和国
RT レユニオン諸島
RT 南方振動

インパルス

2000-04-12
USE パルス

インパルス近似

*BT1 近似
RT カップリング
RT 散乱
RT 束縛状態

インパルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

インバー

*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

インバータ

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
交流から直流へのコンバータを除く。それらについては RECTIFIERS を用いよ。
UF 直流・交流インバータ
*BT1 電気設備
RT 出力調整回路
RT 直流・直流コンバータ
RT 電源

インビトロ（試験管内で）

生体内とは逆。
RT クローン細胞
RT ヒーラ細胞

RT ホモジネート
RT 細胞培養
RT 組織培養
RT 培地
RT 1セル

インピーダンス

NT1 電気インピーダンス
NT1 力学インピーダンス

インビーム分光学

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
BT1 分光学

インフラトン

2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT インフレーション宇宙

インプラント

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1978-07-05
生物への材料の埋め込み用。ION
IMPLANTATION、CRYSTAL DOPING でカ
バーされる概念には使用しない。
NT1 線源移植
RT 注射

インフルエンザ

*BT1 ウイルス性疾患
RT インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルス

*BT1 ウイルス
RT インフルエンザ

インフレーション

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1978-07-06
RT 経済発展
RT 所得
RT 費用

インフレーション宇宙

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1987-08-14
通常、ポテンシャルの最小値からずれて
いる、非常に弱い結合スカラー場を伴う
宇宙論モデルによって記述された宇宙。
スカラー場が緩和するにつれ、インフレ
を起し、スカラー場が最初からその最小
値からずれる宇宙の領域。
UF 宇宙のインフレーション
*BT1 宇宙模型
RT インフラトン
RT 宇宙膨張
RT 時空
RT 統一ゲージ模型

インペリアルバレー

1997-06-19
BT1 谷
RT イーストメサ地熱発電所
RT カリフォルニア州
RT ソルトン湖
RT 地熱フィールド
RT 流域

インポータンス関数 (中性子)

USE 中性子インポータンス関数

いん石

NT1 いん鉄 (隕鉄)
NT1 石質隕石
NT2 アコンドライト

NT2 コンドライト
RT テクタイト
RT 流星物質

いん鉄 (隕鉄)

BT1 いん石
RT 単硫鉄鉱

ヴァージル・c・サマー1号炉

USE サマー1号炉

ヴァープランクー1号炉

コンソリデेटッド・エジソン社、ヴァ
ープランク、ニューヨーク州、米国。
1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヴァープランクー2号炉

コンソリデेटッド・エジソン社、ヴァ
ープランク、ニューヨーク州、米国。
1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヴァーフ川

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18
*BT1 川
RT スロバキア共和国

ヴァーヘニンゲンバーン炉

USE バーン炉

ヴァナキュラー建築

2005-06-01
周辺の地域に特に適している伝統的な方
法に基づくアプローチ。
BT1 建築様式
RT エネルギー保存
RT 建設
RT 建築規準
RT 立地選定

ヴァルカンベルギー3号炉

ヴァルカン核実験研究

2000-04-12
USE ビーナス炉

ヴァンヴレック理論

RT 常磁性

ヴァンケルエンジン

2000-04-12
*BT1 ロータリーエンジン
*BT1 火花点火機関

ウィークボゾン

2000-03-29
SEE 中間ベクトルボゾン

ウィーデマン・フランツの法則

RT 電気伝導率
RT 熱伝導率

ウィーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)
RT w プラスボゾン
RT w マイナスボゾン

ウィーントリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー2型ウィーン炉

ウィグナー・アイゼンバッド理 論

RT 核ポテンシャル

ウィグナー・ウィルキンス模型

RT 減速

ウィグナー・ザイツ法

BT1 計算法
RT 帯理論

ウィグナー係数

UF 9 j - シンボル
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT ラカー係数
RT 角運動量
RT 群論
RT 量子力学

ウィグナー効果

RT 黒鉛
RT 放射線効果

ウィグナー散乱

*BT1 弾性散乱

ウィグナー分布

RT 熱力学

ウィグナー方法

USE パリエルス方法

ウィグナー理論

RT 量子力学

ウィグナー力

BT1 核力

ウィグラー磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1977-06-21
UF アンジュレーター
*BT1 磁石
RT シンクロトロン放射

ウィスコンシンポイントビーチー1号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー1号炉

ウィスコンシンポイントビーチー2号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー2号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク トー3号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 3 号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク トー4号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 4 号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク トー5号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 5 号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク トー6号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 6 号炉

ウィスコンシン公益事業動力炉

1993-11-10
USE キウオーニ炉

ウィスコンシン州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ミシシッピー川
RT メノミニー川

ウィスコンシン大トカマク型装置

ETDE: 2002-05-24
USE u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)

ウィスコンシン大学トカマク型装置

2000-04-12
USE u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)

ウィスコンシン大学原子炉

1993-11-10
USE u w n r 炉

ウィスコンシン大原子炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE u w n r 炉

ヴィダルー 1 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、
ヴィダル、カリフォルニア州、米国。
1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヴィダルー 2 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、
ヴィダル、カリフォルニア州、米国。
1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ウィックの定理

RT 場の量子論
RT 多体問題

ウィック・チャンドラセカル
方法

1996-07-15
BT1 計算法
RT 輸送理論

ウィック式

1996-07-15
RT 減速
RT 中性子減速理論

ウィットウオータスランド

BT1 山
RT トランスバール州

ウィドマンステッテン組織

BT1 ミクロ構造
RT 相転移

ウィドークリーク蒸気プラント

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-08-04
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー溪谷開発公社

ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似

USE 同値光子近似

ウィリアム・b・マクガイヤー 1 号炉

USE マクガイヤー 1 号炉

ウィリアム・b・マクガイヤー 2 号炉

USE マクガイヤー 2 号炉

ウィリアムh. ジンマー 2 号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
USE ジンマー 2 号炉

ウィリアムh. ジンマー 1 号炉

USE ジンマー 1 号炉

ウィリストン盆地

INIS: 1992-06-18; ETDE: 1986-02-21
*BT1 堆積盆地
RT サウスダコタ州
RT サスカチュワン州
RT ノースダコタ州
RT マニトバ州
RT モンタナ州
RT 石油鉱床

ヴィルガッセン炉

ヴィルガッセン、ニーダーザクセン州、
ドイツ連邦。1994 年 8 月に恒久的シャッ
トダウン。
UF 原子力発電所ヴィルガッセン
*BT1 沸騰水型原子炉

ウィルキンス方程式

1996-07-15
BT1 方程式
RT 減速

ウィルキンソン理論

1996-07-15
1996 年 6 月まで、有効なディスクリプタ
であった。
SEE 殻模型

ウィルス

BT1 寄生者
BT1 微生物
NT1 インフルエンザウイルス
NT1 エイズウイルス
NT1 ジカウイルス
NT1 シミアンウイルス
NT1 タバコモザイクウイルス
NT1 バクテリオファージ
NT1 ポリオウイルス
NT1 ワクシニアウイルス
NT1 腫瘍形成ウイルス
NT2 アデノウイルス
NT2 ポリオーマウイルス
NT2 白血病ウイルス
NT1 麻疹ウイルス
RT インターフェロン
RT ウイルス性疾患
RT ニューカッスル病
RT プラーク形成
RT ワクチン
RT 狂犬病
RT 接種
RT 带状疱疹
RT 単純疱疹
RT 突然変異原
RT 粒子

ウイルス性疾患

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
UF 牛疫
*BT1 感染症
NT1 インフルエンザ
NT1 エイズ
NT1 ニューカッスル病
NT1 感染性肝炎
NT1 狂犬病
NT1 脊髄性小児麻痺
NT1 带状疱疹
NT1 単純疱疹
NT1 麻疹
RT ウィルス
RT ジカウイルス
RT 移植片対宿主病
RT 細胞形質転換
RT 脳炎

ウィルソンループ

1983-03-16
RT ファインマンの経路積分
RT ヤン・ミルズ理論
RT 格子場の理論
RT 秩序パラメーター
RT 量子色力学

ウィルツバッハ法

BT1 標識付け
RT 標識化合物

ウィルファ原子力発電所

USE ウィルファ炉

ウィルファ炉

アングルシー、ウェールズ、英国。ウィ
ルファ 1 と 2 号炉は 2 0 1 5 と 2012 年に
恒久的シャットダウン。
UF ウィルファ原子力発電所
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ウイルブットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
このガス化装置は、大気圧の空気または
酸素で部分燃焼による様々な種類の石炭
のガス化に使用される。ガス化炉のシェ
ルは、レンガ張り、チャップマンドラ
ムフィーダと攪拌機アセンブリが装備さ
れている。シェルの下に支持され、3 つ
のローラーに乗り、ローラーで誘導され
る、コラー型回転火床格子と灰受け皿。
1994 年 3 月まで E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ウィンクラーププロセス

2000-04-12
デービーパワーガス社の中熱量と高熱量
のガスを生産するプロセス。華氏 1 5 0
0 度から 1 8 5 0 度で動作し、酸素及び
水蒸気を用いる流動床ガス化装置を使用
する。空気を酸素で置換し、低熱量ガス
を生成。
RT s n g プロセス

ウィンズケール改良型ガス冷却炉

1993-11-10
USE ウィンズケール w a g r 炉

ウィンズケール再処理工場

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
USE セラフィールド再処理工場

ウィンズケール生産炉

- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ウィンズケールWAGR炉

1990 年に恒久的シャットダウン。
UF ウィンズケール改良型ガス冷却炉
UF a g r (ウィンズケール改良型ガス冷却) 炉
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ウィンストンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE 合成放物線集光器

ウィンチ

1999-07-07
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

ウィンプス

2013-11-07
UF 重力を通じて、普通の物質と弱い相互作用をする大量の仮想粒子
*BT1 仮説粒子
RT ニュートリノ
RT 不輝炎物質

ウーデ・フィルマンプロセス

2000-04-12
溶媒抽出中および後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1993 年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ウーラッハ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
シュウェービッシェ・アルプ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
BT1 地熱フィールド
RT ドイツ連邦共和国

ウェイト・インジケーター

- BT1 測定器
- NT1 天秤
- NT2 微量てんびん
- RT 重量
- RT 密度計

ウェイ・ウィグナー公式

1996-07-15
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ベータ崩壊

ウェークフィールド加速器

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-07-25
相対ビームによって発生する電磁波 (「ウェイク」) から粒子がエネルギーを手する加速器。
*BT1 線形加速器

- RT プラズマ波
- RT 加速度

ウェザーstripping

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 材料
RT ガスケット
RT 空気浸入
RT 耐気候性
RT 断熱

ウェスティングハウス社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
プロセスは2つの段階がある。流動床ガス化炉と再循環ベッド脱蔵。
*BT1 石炭ガス化
RT k r w ガス化プロセス

ウェスティングハウス社核訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-03-04
USE w n t r 炉

ウェスティングハウス社再生燃料プラント

- *BT1 燃料再処理工場
- *BT1 燃料成型加工施設
- RT 核燃料サイクル

ウェスティングハウス社試験炉

USE w t r 炉

ウェスティングハウス社標準炉

1975-10-29
米国。1975 年まで、PWR/41 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF p w r / 4 1 型炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT b o p ・ s s a r 標準プラント
RT g i b b ・ s s a r 標準プラント

ウェストヴァージニア州

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT オハイオ川
- RT ボトマック川
- RT ボトマック川流域
- RT モノンガヒーラ川流域

ウェストバコプロセス

2000-04-12
プロセスは、廃ガスから二酸化硫黄を除去するために乾燥した活性炭を使用している。1994 年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ウェスト・バレー加工プラント

- *BT1 燃料再処理工場

ウェスト・バレーUF 6 施設

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1976-08-24
*BT1 核燃料プラント

ウェッデル海

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-06
南極の南部大西洋の入江。
*BT1 大西洋
*BT1 南極海

ウェットストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

ヴェネズエラ-1号炉

USE r v - 1 号炉

ヴェネラ宇宙探査機

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-06-21
*BT1 宇宙船
RT 宇宙飛行

ウェブサイト

2006-11-29
BT1 ドキュメントタイプ

ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 樹枝状ウェブ成長方法

ヴェラ作戦

1996-07-23
1996 年2月まで、COWBOY EVENT およびLOLLIPOP EVENT は E T D E の有効なディスクリプタであった。1997 年3月まで、SHOAL EVENT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF カウボーイ実験
UF ショール実験
UF プロジェクト・ヴェラ
UF ロリポップ実験
NT1 グノーム実験
NT1 サーモン実験
NT1 スターリング実験
NT1 ロングショット実験
RT 核爆発
RT 地下爆発
RT 地震学
RT 地震波検出

ヴェラ炉

英国国防省、バークシャー州、英国。
UF 多目的実験用原子炉集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ウェルシュ菌

UF クロストリジウム・ウェルシュ
*BT1 クロストリジウム属

ウエルトン法

USE ファインマン方法

ウェルマン・インカンデスントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
この2段階ガス化炉は、インターナショナル・フューナンス・エキイップメント社から1950 年代後半まで、市販されていた I F E 二段ガス化炉とほぼ同じ。
*BT1 石炭ガス化
RT ガス発生装置

ウエルマン・ガルーシャプロセス

2000-04-12
粉碎石炭と酸素蒸気混合物は、攪拌機の有無に関わらず利用可能なガス化炉の下部にある回転火格子を介して投入される。 $270BTU/SCF$ の原料ガスが生成される。
*BT1 石炭ガス化

ウエルマン・ロードプロセス
2000-04-12
USE w-1 二酸化硫黄回収プロセス

ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似
USE wkb 近似

ヴェンデルスタイン-2Bステラレーター
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
SF wステラレータ
*BT1 ステラレータ

ヴェンデルスタイン-7ステラレーター
SF wステラレータ
*BT1 ステラレータ

ウェンデル・アメデー温泉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13
BT1 kgra（地熱資源存在確認領域）
RT カリフォルニア州
RT 地熱フィールド

ウォーカー~~癌腫~~
USE 実験腫瘍

ウォーターフォード-3号炉
エンタジー・オペレーション社、タフト、ルイジアナ州、米国。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

ウォーターフォード-4号炉
タフト、ルイジアナ州、米国。原子炉は発注されず。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

ウォード恒等式
RT ゲージ不変性
RT 量子電気力学

ウォルターASH研究炉I-54
1993-11-10
USE wrrr炉

ヴォルテラ型積分方程式
UF ヴォルテラ型方程式
*BT1 積分方程式

ヴォルテラ型方程式
USE ヴォルテラ型積分方程式

ウォルフラム
USE タングステン

ウォルフラモリン酸
USE タングストリン酸

ウォルフ・ライエ星
*BT1 主系列星

ウガンダ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ウクライナ

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-02-08
1993年1月まで、UKRAINIAN SSRがこの概念を表現するために使用された。
UF ウクライナ社会主義共和国
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ussr
*BT1 東欧
NT1 クリミア半島
RT ドナウ川
RT ドニエプル（dnieper）川
RT プリピャチ（pripet）川
RT 黒海

ウクライナの機関

INIS: 1999-07-08; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

ウクライナ社会主義共和国
1993-02-02
1993年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウクライナ

ウサギ
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

ウシ科
USE 牛

ウスチラゴ属
BT1 寄生者
*BT1 真菌類
RT 穀類

ウズベキスタンwwr-c炉
2000-04-12
USE wwrr-ータシセント炉

ウズベキスタンwwr-s炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwrr-ータシセント炉

ウズベキスタンの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ウズベキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ussr
BT1 アジア
RT アラル海

ウッダル・ダッカムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二段階固定床法。第一段階において低温で揮発性物質を除去し、第二段階において、低熱量ガスを生成するため、より高い温度で、半成コークスやチャーがガス化される。
*BT1 石炭ガス化
RT 低カロリーガス

ウッド・サクソンポテンシャル
UF サクソン・ウッズポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル
RT 光学模型

ウッド金属

1993-10-03
*BT1 合金-bi50pb25cd12sn12

ウディメット合金

*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ウディメット500
NT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT2 ウディメット700

ウディメット500

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
*BT1 ウディメット合金
*BT1 タングステン合金

ウディメット700
1983-11-07
*BT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

ウドンコ病菌

BT1 寄生者
*BT1 真菌類
RT 植物病

ウナギ

*BT1 魚類

ウニ

*BT1 キョク皮動物門（棘皮動物門）

アップサラシンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン
RT セルシウス蓄積リング

ウプシロン共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-02-14
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ベクトル中間子
SEE ボトモニウム

ウプシロン（10000）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（10023）中間子

ウプシロン（10023）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、UPSILON-10000 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ウプシロン（10000）共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（10350）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1983-04-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（10355）中間子

ウプシロン（10355）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、UPSILON-10350
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ウプシロン（10350）共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（10500）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（10580）中間子

ウプシロン（10575）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（10580）中間子

ウプシロン（10580）中間子

1995-08-07
1987 年 12 月まで、UPSILON-10500
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、UPSILON-10575 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF ウプシロン（10500）共鳴
UF ウプシロン（10575）中間子
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（10860）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（11020）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（9460）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、UPSILON-9500
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ウプシロン（9500）共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（9500）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-05
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（9460）中間子

ウムクランプ過程

UF *u* 過程
*BT1 電磁相互作用
RT フォノン
RT 結晶
RT 電気伝導率
RT 電子
RT 熱伝導率

ウモホアイト
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ヴェレンリンゲンプロテウス炉
USE プロテウス炉

ウラガンステラレーター

UF ウラガンー 2 ステラレーター
*BT1 ステラレータ

ウラガンー 2 ステラレーター
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE ウラガンステラレーター

ウラガンー 3 ステラレーター
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE トルサトロンステラレータ

ウラシル

*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ビリミジン類
NT1 ウリジン
NT1 オロト酸
NT1 クロロウラシル
NT1 チオウラシル
NT1 チミン
NT1 デオキシウリジン
NT1 フルオロウラシル
NT2 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT1 プロモウラシル
NT2 b u d r（プロモデオキシウリジン）
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
RT ウリジル酸
RT ウリジンニリン酸グルコース

ウラシル 6 カルボン酸
USE オロト酸

ウラニルケイ酸塩
INIS: 1982-02-09; ETDE: 1981-07-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 ケイ酸塩

ウラニルタングステン酸塩
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1988-12-02
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、URANYL COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 タングステン酸塩

ウラニル化合物
1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
NT1 ウラニルケイ酸塩
NT1 ウラニルタングステン酸塩
NT1 ハロゲン化ウラニル
NT2 フッ化ウラニル
NT2 塩化ウラニル
NT1 リン酸ウラニル
NT1 過塩素酸ウラニル
NT1 硝酸ウラニル
NT2 u n h（硝酸ウラニル六水和物）
NT1 炭酸ウラニル

NT1 硫酸ウラニル
NT1 a u c（アンモニウムウラニル炭酸塩）
RT ウラニル複合物

ウラニル複合物

*BT1 ウラン複合物
RT ウラニル化合物

ウラノピル石
2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物

ウラノフェン
1976-02-05
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸カルシウム

ウラノフェン石
2000-03-29
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

ウラルコンピュータ
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ウラル山系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ウラル山脈

ウラル山脈
UF ウラル山系
BT1 山
RT カザフスタン共和国
RT ロシア連邦

ウラル山脈原子力発電所
SEE ベロヤルスクー 1 号炉
SEE ベロヤルスクー 2 号炉
SEE ベロヤルスクー 3 号炉

ウラン
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
NT1 アルファ・ウラン
NT1 ガンマ・ウラン
NT1 ベータ・ウラン
NT1 天然ウラン
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
NT1 劣化ウラン
RT ウランリサイクル
RT ウラン鉱石
RT ウラン要件
RT 核燃料
RT 核燃料プラント
RT 自然放射能

ウラン 217
2007-04-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 218

1992-07-06

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 219

1993-06-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 220

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 221

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 222

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 223

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 224

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 225

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1977-09-19

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 226

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 227

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 228

UF ウラン*i*

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 231

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 232 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 233 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 234

UF ウラン*ii*

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 234 ターゲット

ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ウラン 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 235 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 235 反応

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 重イオン反応

ウラン 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 236 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナース崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- UF 天然ウランターゲット
- BT1 ターゲット

ウラン 238 ビーム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- *BT1 放射性イオンビーム

ウラン 238 反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-10-20
*BT1 重イオン反応

ウラン 239

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ウラン 240 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ウラン 241

- 2004-07-16
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ウラン同位体
 - *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 242

- INIS: 1986-06-09; ETDE: 1979-07-24
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ウラン同位体
 - *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 243 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ウラン i

USE ウラン 228

ウラン ii

USE ウラン 234

ウラン x1

USE トリウム 234

ウラン x2

USE トリウム 231

ウランイオン

- *BT1 イオン

ウランタンングステン酸塩

1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
URANIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ウラン化合物
*BT1 タングステン酸塩

ウラントール石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物

- *BT1 トリウム鉱物
- RT ケイ酸ウラン
- RT ケイ酸トリウム

ウランホウトリウム鉱

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ウラン鉱物
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

ウランリサイクル

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 クローズド燃料サイクル
RT ウラン
RT 燃料サイクルセンター

ウランリン酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン酸塩
RT ウラン鉱物
RT サブガライト
RT ダビッド石
RT トーバーナイト（リン銅ウラン 鉱）
RT ナトロオツナイト
RT リン酸塩鉱物
RT 人形石
RT 燐苦土ウラン石

ウラン・モリブデン燃料

2004-01-14
*BT1 合金核燃料

ウラン化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
NT1 ウラニル化合物
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 ウラニルタンングステン酸塩
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 リン酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 硝酸ウラニル
NT3 u n h（硝酸ウラニル六水和物）
NT2 炭酸ウラニル
NT2 硫酸ウラニル
NT2 a u c（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT1 ウランタンングステン酸塩
NT1 ウランリン酸塩
NT1 ウラン酸塩
NT2 ウラン酸アンモニウム
NT3 a d u（重ウラン酸アンモニウム）
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ウラン酸ビスマス
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 タリウムウラン酸塩
NT2 リチウムウラン酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 ケイ化ウラン
NT1 ケイ酸ウラン
NT1 セレン化ウラン

NT1 テルル化ウラン
NT1 バナジン酸ウラン
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ホウ化ウラン
NT1 リン化ウラン
NT1 過塩素酸ウラン
NT1 過酸化ウラン
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 硝酸ウラン
NT1 水酸化ウラン
NT1 水素化ウラン
NT1 水素化ほう素ウラン
NT1 炭化ウラン
NT1 窒化ウラン
NT1 硫化ウラン
NT1 硫酸ウラン

ウラン基合金

- *BT1 ウラン合金
- NT1 合金— u 90 n b 7 z r 3

ウラン研究所

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
国際貿易協会。
BT1 国際機関

ウラン鉱山

1996-01-24
*BT1 鉱山
NT1 オサムウツミ鉱山
NT1 オリニックダム鉱山
NT1 キーレイク鉱山
NT1 クラフレイク鉱山
NT1 スタンレイ鉱山
NT1 ビーバーロッジ鉱山
NT1 メアリキャサリーン鉱山
NT1 ラムジャングル鉱山
RT ナチュラルアナログ

ウラン鉱床

1996-01-25
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 イーリリー・ウラン鉱山
NT1 エルツ山脈鉱床
NT1 クンガラウラン鉱床
NT1 ジャビルカ鉱山
NT1 ナバレク鉱山
NT1 ブリザード鉱床
NT1 ランドスタッド鉱床
NT1 レンジャー鉱床
NT1 ロクスビー・ダウズ鉱床
NT1 南アリゲータ鉱床
RT ウラン鉱石
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT チャタヌーガ累層
RT ナチュラルアナログ
RT ワサッチ層
RT 物理探査

RT 放射分析探査

ウラン鉱石

1996-07-23
BT1 鉱石
NT1 ウラン精鉱
NT1 カルダサイト
RT イーリリー・ウラン鉱山
RT ウラン
RT ウラン鉱床
RT ウラン埋蔵量
RT エルツ山脈鉱床
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT クンガラウラン鉱床
RT ジャビルカ鉱山
RT チャタヌーガ累層
RT ナバレク鉱山
RT ブリザード鉱床
RT ランドスタッド鉱床
RT レンジャー鉱床
RT ロクスビー・ダウンス鉱床
RT 採鉱
RT 自然原子炉
RT 南アリゲータ鉱床
RT 溶解採鉱
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

ウラン鉱石埋蔵量

ETDE: 2002-05-24
USE ウラン埋蔵量

ウラン鉱物

1996-11-13
UF アンダーソン石
UF イリジナイト
UF ウモホアイト
UF ウラノピル石
UF ウラノフェン石
UF ウランホウトリウム鉱
UF キュリー石
UF ゴム石
UF シャーパイト
UF シュレッキングエル石
UF シルト石
UF スティーンストラップ石
UF ストレルキナイト
UF チッペ石
UF デメスメークライト
UF デュモン石
UF デービッド鉱
UF ドウスクロドウスク石
UF ハッチェットライト
UF パーソンス石
UF ヒドウウラン石
UF フランセビル石
UF ベイリアイト
UF ボルトウッド石
UF マシューイアイト
UF モルラナイト
UF ユークセン石
UF ヨハン石
UF ラーモントバイト
UF ラザフォード石
UF リービジャイト
UF リンウラニル石
UF リンバリウムウラン石
UF 抽出性有機物
*BT1 放射性鉱物
NT1 ウラノフェン
NT1 ウラントール石

NT1 ウラン黒
NT1 エカナイト
NT1 エルスウォールサイト
NT1 カーシュハイマライト
NT1 カールライト
NT1 ガスタン石
NT1 カルノー石
NT1 ギレミナイト
NT1 クラーク石
NT1 コフィン石
NT1 コンブレイナサイト
NT1 サブガライト
NT1 シェーパイト
NT1 ジャルマイト
NT1 スクロドフスカ石
NT1 センギーライト
NT1 ソディ石
NT1 ダビイド石
NT1 チューコライト
NT1 ツヤムン石
NT1 ディデリカイト
NT1 トーバーナイト (リン銅ウラン鉱)
NT1 ナトロオツナイト
NT1 ノバセカイト
NT1 ハイナリヒ石
NT1 バセット石
NT1 パラ・シェップ石
NT1 ハリモンド石
NT1 ビリータイト
NT1 フェルガナ石
NT1 フォルマリール石
NT1 ブランネル石
NT1 ベクレル石
NT1 ベスプ石
NT1 マッキントシュ石
NT1 ムラサキウラン鉱
NT1 モクテツマ石
NT1 モンローズ石
NT1 ラウプ石
NT1 ランキル石
NT1 ロドクニカイト
NT1 人形石
NT1 閃ウラン鉱
NT2 ブレグガー鉱
NT2 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT1 苗木石
NT1 ファトリウム石
NT1 燐灰ウラン石
NT1 燐苦土ウラン石
RT ウランリン酸塩
RT ウラン炭酸塩
RT ケイ酸ウラン
RT 酸化ウラン
RT 硫酸ウラン

ウラン合金

1%以上のウラン (U) を含む合金。
*BT1 アクチニド合金
NT1 ウラン基合金
NT2 合金—u90n b7z r3
RT ウラン添加合金

ウラン黒

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ウラン酸アンモニウム

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 ウラン酸塩
NT1 a d u (重ウラン酸アンモニウム)

ウラン酸カリウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 カリウム化合物

ウラン酸ストロンチウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-11-14
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ストロンチウム化合物

ウラン酸セシウム

1975-11-27
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 セシウム化合物

ウラン酸ナトリウム

*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ナトリウム化合物

ウラン酸ビスマス

2000-04-12
1993 年1月から2008 年2月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および
URANATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ウラン酸塩
BT1 ビスマス化合物

ウラン酸ルビジウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

ウラン酸塩

1996-07-23
*BT1 ウラン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ウラン酸アンモニウム
NT2 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
NT1 ウラン酸カリウム
NT1 ウラン酸ストロンチウム
NT1 ウラン酸セシウム
NT1 ウラン酸ナトリウム
NT1 ウラン酸ビスマス
NT1 ウラン酸ルビジウム
NT1 タリウムウラン酸塩
NT1 リチウムウラン酸塩

ウラン精鉱

1996-07-08
*BT1 ウラン鉱石
BT1 精鉱
RT 核燃料プラント
RT 選鉱 (ore processing)

ウラン精錬

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1978-07-05
USE 核燃料プラント

ウラン炭酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 炭酸塩
RT ウラン鉱物
RT ディデリカイト
RT 炭酸塩鉱物

ウラン添加合金

1 %未満のウラン (U) を含む合金はここに含まれる。

RT ウラン合金

ウラン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 220

NT1 ウラン 221

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 ウラン 227

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 237

NT1 ウラン 238

NT1 ウラン 239

NT1 ウラン 240

NT1 ウラン 241

NT1 ウラン 242

ウラン濃縮

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-24

USE 同位体分離

ウラン濃縮工場

INIS: 1976-04-03; ETDE: 2002-05-24

USE 同位体分離施設

ウラン複合物

*BT1 アクチニド複合物

NT1 ウラニル複合物

ウラン埋蔵量

1986-05-26

UF ウラン鉱石埋蔵量

*BT1 埋蔵量

RT ウラン鉱石

RT 鉱物資源

ウラン要件

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1997-01-24

BT1 需要

RT ウラン

ウリカーゼ

2000-03-29

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニトロ基脱水素酵素

ウリジル酸

*BT1 スクレオチド

RT ウラシル

ウリジン

*BT1 ウラシル

*BT1 スクレオシド

RT ウリジンニリン酸グルコース

RT u m p (ウリジナーリン酸)

ウリジナーリン酸

1982-02-09

USE u m p (ウリジナーリン酸)

ウリジン三リン酸

ETDE: 1975-10-01

USE u t p (ウリジン三リン酸)

ウリジンニリン酸グルコース

ETDE: 2005-02-01

2005 年 1 月まで、UDPG がこの概念を表現するために使用された。

UF u d p g (ウリジンニリン酸グルコース)

*BT1 スクレオチド

*BT1 配糖体

*BT1 有機リン化合物

RT ウラシル

RT ウリジン

RT グルコース

ウリミバエ

*BT1 ミバエ

NT1 オリーブミバエ

ウリャノフスク炉 v k - 5 0

USE v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉

ウルグアイの機関

1996-06-20

BT1 国家機関

ウルグアイ東方共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

ヴェルタ ヴァ川

2017-05-17

*BT1 川

RT チェコ共和国

ウルトラソニック

USE 超音波

ウルバリオン

2000-04-12

1975 年 5 月から 2006 年 3 月まで E T D E の、2000 年 4 月から 2006 年 3 月まで I N I S の有効なディスクリプタであった。

USE クオーク

ウルフェンシュタインパラメーター

BT1 無次元数

RT 核子

RT 相互作用

ウルフ・クリーク 1 号炉

1975-10-29

ウルフ・クリーク・ニュークリア・オペレーティング社、バーリントン、カンザス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウレアーゼ

酵素番号 3.5.1.5.

*BT1 アミダーゼ

ウレイドアミノ吉草酸

USE シトルリン

ウレタン

*BT1 カルバミン酸塩

RT ポリウレタン

ウロカニン酸

*BT1 イミダゾール

*BT1 複素環酸

ウロキナーゼ

酵素番号 3.4.99.26.

*BT1 血液凝固因子

*BT1 血栓溶解薬

*BT1 非特異的ペプチダーゼ

RT 線維素溶解

ウロトロピン

UF シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)

UF ヘキサメチレンテトラミン

*BT1 アミン

ウロビリノゲン

1996-07-15

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ピロール

USE 色素

USE 複素環酸

ウロン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

ヘミセルロースの加水分解物で、糖に類似する化合物のクラス。末端炭素がアルコールからカルボキシル基に酸化されている。

*BT1 モノカルボン酸

うわぐすり

BT1 被覆

RT セラミックス

ウワバイン

*BT1 ストロファンチン (多環式化合物)

ウンウンウニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE レントゲニウム

ウンウンエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE 元素 119

ウンウンオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE オガネソン

ウンウンクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE フレロビウム

ウンウンセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE テネシン

ウンウントリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE ニホニウム

ウンウンニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE ダームスタチウム

ウンウンビウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE コペルニシウム

ウンウンヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE リバモリウム

ウンウンペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE モスコビウム

ウンクアドペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 145

ウンセプトトリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 173

ウンターベーター炉

2011 年に恒久的シャットダウン。
UF *k k u* (ウンターベーター) 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ウントリクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 134

ウンニルエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE マイトネリウム

ウンニルオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ハッシウム

ウンニルクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ラザホージウム

ウンニルセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ボーリウム

ウンニルヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE シーボーギウム

ウンニルベンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ドブニウム

ウンビオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 128

ウンビクアジウム

2010-05-19
USE 元素 124

ウンビニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 120

ウンビヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 126

ウンヘキスクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 164

ウンム・アル・カイワイン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

エアカーテン

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1979-05-02
熱障壁として機能する開口部全体の圧縮
ガスの流れ。
UF 空気密
RT カーテン
RT ガスフロー

RT ドア
RT 空気
RT 空気浸入
RT 建物

エアクッション艇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
UF ジェム (地面効果艇)
UF ホバークラフト
UF 水面効果翼船
BT1 車両

エアコン

1993-07-29
NT1 太陽熱空調機
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
RT 器具
RT 吸収冷凍サイクル
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 湿分回収
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 電気器具
RT 動作係数
RT 冷蔵機械

エアサンプラー

*BT1 サンプラ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射線モニター

エアヒーター

1999-01-22
1999 年 1 月まで、AIR および HEATERS が
この概念を表現するために使用された。
UF 空気予熱器
BT1 ヒーター
NT1 空気式太陽熱集熱器
RT 加熱
RT 熱

エアフィルタ

BT1 フィルタ
*BT1 汚染制御装置
RT ガス洗浄機
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 大気汚染モニター

エアリー関数

BT1 関数
RT 微分方程式

エアロジェット・ジェネラル社
ニュークレオニクス炉

1994-08-12
UF *a g n* 炉シリーズ
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 *a g n 2 0 1 c o s t a n z a* (研究炉)
NT1 *a g n - 201 k* 炉

エアロゾル

1987 年 4 月から 1997 年 2 月まで、
ARCTIC HAZE は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
UF フューム
SF 呼吸域粉塵
*BT1 ゾル
NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 放射性エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT エアロゾル廃棄物
RT エアロゾル発生器
RT フィルタ
RT 液滴
RT 拡散箱
RT 換気
RT 吸入
RT 凝結核
RT 凝縮粒子計数器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 呼吸マスク
RT 総懸濁微粒子
RT 堆積作用
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 微粒
RT 微粒化
RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射線煙感知器
RT 放射能雲
RT 防音造粒機
RT 流れの可視化
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

エアロゾルモニター

*BT1 大気汚染測定
RT エアサンプラー
RT エアロゾル
RT 凝縮粒子計数器
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

エアロゾル廃棄物

BT1 廃棄物
NT1 フライアッシュ
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 廃棄物処分

エアロゾル発生器

UF 発生器 (エアロゾル)
RT エアロゾル
RT ノズル

エイコサン酸

UF アラキン酸
*BT1 モノカルボン酸

エイズ

INIS: 1986-08-26; ETDE: 1986-03-04
後天性免疫不全症候群。
UF 後天性免疫不全症候群 (エイズ)

*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 免疫系疾患
RT エイズウィルス
RT 疫学
RT 白血球
RT 病原性
RT 免疫

エイズウィルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
後天性免疫不全症候群原因ウイルス。
UF ヒト免疫不全ウイルス
UF 後天性免疫不全症ウイルス
UF *h t l v* iiiウイルス
UF *l a v* ウイルス
UF *h i v* (ヒト免疫不全ウイルス)
*BT1 ウイルス
RT エイズ
RT 免疫
RT 免疫反応

エイトケン核

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
大気電気現象に関連付けられた大気中の微細粒子。
RT 凝結核
RT 大気汚染
RT 大気降下物

エイムズ研究所

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 *a e c* (原子力委員会)
*BT1 米国 *e r d a* (エネルギー研究開発庁)
RT アイオワ州

エイムズ研究所、アイオワ州立大学 *u t r - 1 0* 号炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アイオワ *u t r - 1 0* 炉

エイムズ研究所研究用原子炉

2000-04-12
USE *a l r r* 炉

エイムズ試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 突然変異誘発要因選別

エイムズ湿式酸化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
Ledgemont とピッツバーグ・プロセスに類似したこのプロセスは、黄鉄鉱硫黄の抽出を改善し、ある種の有機硫黄を除去し、腐食性が低いアルカリ性浸出液を使用する。1994 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

エヴァ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド
UF *スヴィエルク* エヴァ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

エウテルペ蓄積リング

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
アイントホーフェン工科大学の陽子・電子リング。
BT1 蓄積リング

エーゲ海

INIS: 1992-08-10; ETDE: 1977-06-02
*BT1 地中海

エージング

生物学的老化に対しては、*LIFE CYCLE* もしくは *LIFE SPAN* を使用せよ。
NT1 ひずみ時効
NT1 焼入れ時効
RT 時効硬化
RT 熱処理
RT 風化 (*ウェザリング*)

エーテル類

1996-10-23
一般的に麻酔薬や溶剤に使用する場合は、*ETHYL ETHER* を用いよ。
UF イオグリカム酸
UF エトセル
UF オキセタン
UF オクタデシル・グリセリン・エーテル-*α*
UF カルビトール
UF ジグリコールモノアルキルエーテル
UF バチルアルコール
*BT1 有機酸化化合物
NT1 アセタール類
NT2 アセタール
NT1 アニソール
NT1 イソプロピルエーテル
NT1 エチルエーテル
NT1 クラウンエーテル
NT1 クルクミン
NT1 セロソルブ
NT1 フェニルエーテル
NT1 ブチルエーテル
NT1 メキサミン
NT1 メチラール
NT1 メチルエーテル
NT1 モルホリン
NT1 *d m e* (1、2-ジメトキシエタン)
RT チロキシソ
RT チロニン
RT テトラヒドロピラン
RT ポリエチレングリコール

エールリツヒ腹水瘻

*BT1 実験腫瘍
RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹水症

エオシン

BT1 インジケーター
*BT1 ヒドロキシ酸
BT1 染料
*BT1 有機臭素化合物
RT フタル酸

エカアスタチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE テネシン

エカイリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE マイトネリウム

エカオスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ハッシウム

エカタリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ニホニウム

エカタングステン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE シーボーギウム

エカタンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ドブニウム

エカナイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

エカハフニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ラザホージウム

エカビスマス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE モスコビウム

エカブラチナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ダームスタチウム

エカボロニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE リバモリウム

エカラドン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE オガネソン

エカレニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ボーリウム

エカ鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE フレロビウム

エカ金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE レントゲニウム

エカ水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE コペルニシウム

エキシマーレーザー

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-05-08
レージング媒体が、励起状態で存在し、基底状態で解離している二量体であるレーザー。
*BT1 ガスレーザー
NT1 クリプトンフッ化物レーザー
NT1 クリプトン塩化物レーザー

エキスパートシステム

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-09-24
システムが知的なアドバイスを提供したり、処理機能に関する知的な決定を行うことができるように動作する、専門家のスキルから構築された知識ベースのコンポーネントを備えたコンピュータプログラム。
RT データ処理
RT ニューラルネットワーク
RT プログラミング
RT 機械翻訳
RT 人工知能

RT 知識ベース

エキゾチック共鳴

ナイーブクォークモデルでは対処できない共鳴状態。
*BT1 共鳴粒子

エキゾティック原子

USE ハドロン原子

エキソン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1995-05-05
RT イントロン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 伝令 r n a
RT d n a

エキソ電子

*BT1 電子

エキソ電子線量計

*BT1 線量計

エキノコッカス症（包虫症）

*BT1 寄生虫症
RT 寄生者
RT 条虫綱

エクアドル共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT o p e c（石油輸出国機構）

エクサワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
1 0¹⁸〜1 0²¹ W。
BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 − 1 0 e w
NT1 出力領域 1 0 − 1 0 0 e w
NT1 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 e w

エクジニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
UF リプチニット
BT1 マセラル

エクセルギー

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
所望の、経済的に利用可能な形態に変換されたエネルギーの一部。
BT1 エネルギー
RT 熱力学

エクソンガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
石炭は華氏 1500 度から 1700 度で流動床ガス化炉で水蒸気と反応させる。必要な熱を提供するために、チャーの循環流は、ガス化装置から取り出され、温度を上昇させるためにチャーヒータで部分的に空気と燃焼される。加熱されたチャーは、煙道ガスから分離後のガス化装置に戻される。精製ガスは、SNG へのメタン化に適した中熱量ガスである。
*BT1 石炭ガス化
RT s n g プロセス

エクソドナー溶剤液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE エクソン液化プロセス

エクソン液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
破碎石炭は、循環溶剤でスラリー化し、華氏約 800 度に予熱し、その後、約 2、000 PSI で動作する液化反応器に注入する。予熱された水素も反応器に添加する。液化反応器からの生成ガスは分離工程に送られ、ナフサ、リサイクル溶媒、蒸留物、及び重質塔底は蒸留により分離される。
UF エクソドナー溶剤液化
UF e d s 液化
*BT1 石炭液化

エクソン核施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
SEE 核燃料再処理再循環センター

エクソン核燃料再処理再循環プラント

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1984-05-09
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料再処理再循環センター

エクソン燃料製作施設

*BT1 燃料成型加工施設

エクルス・ジョルダン回路

USE フリップ・フロップ回路

エコノマイザー

RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

エコバランス

2008-02-07
ECOLOGICAL BALANCE でカバーされる概念には使用しない。
USE ライフサイクルアセスメント

エシエル格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 回折格子

エシェロン格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 回折格子

エシナイト

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

エジプト

USE エジプト・アラブ共和国

エジプトの機関

2004-03-31
BT1 国家機関
NT1 エジプト原子力委員会

エジプト・アラブ共和国

UF アラブ連合共和国
UF エジプト
UF u a r（アラブ連合共和国）
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT スエズ運河
RT ナイル川
RT 紅海

RT o a p e c（アラブ石油輸出国機構）

エジプト原子力委員会

2006-10-13
*BT1 エジプトの機関

エジプト試験研究炉－1 号

2005-05-18
USE e t r r－1 号炉

エジプト試験研究炉－2 号

2005-05-18
USE e t r r－2 号炉

エスキモー族

*BT1 先住民
RT サーミン
RT 北極地帯

エスクロー勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
ある目的物を第三者に預託。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE コンプライアンス

エスケープピーク

BT1 ピーク
RT ガンマ線スペクトル

エスサラム炉

2005-02-11
エネルギッシュ・システム開発センター、アインウセラ、アルジェリア。2015 年から一時的にシャットダウン。
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

エスチュエリイ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

エステラーゼ

酵素番号 3.1.
*BT1 加水分解酵素
NT1 カルボキシルエステラーゼ
NT2 コリンエステラーゼ
NT2 リパーゼ類
NT1 ホスファターゼ
NT2 アルカリホスファターゼ
NT2 ヌクレオチダーゼ
NT2 酸性ホスファターゼ
NT1 ホスホジエステラーゼ
NT2 ヌクレアーゼ
NT3 リボ核酸アーゼ
NT3 d n a 加水分解酵素
NT4 エンドヌクレアーゼ
RT エステル類

エステル化

BT1 化学反応
RT エステル類

エステル類

1996-10-23
有機及び無機酸のエステルを含む。
UF ラノリン
UF 羊毛脂
BT1 有機化合物

NT1 アセチルコリン
NT1 イソシアン酸エステル
NT1 カルボン酸エステル
NT2 アクリル酸エステル
NT2 アセト酢酸エステル
NT2 カルバミン酸エステル
NT2 クエン酸エステル
NT2 グルコヘプトン酸
NT2 シュウ酸エステル
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 マラチオン
NT2 メタクリル酸エステル
NT2 レチノイン酸
NT2 酢酸エステル
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 酢酸ビニル
NT3 酢酸メチル
NT1 スルホン酸エステル
NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2 エチルメタンスルホン酸塩
NT2 メタンスルホン酸メチル
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 セルロースエステル
NT2 ニトロセルロース
NT1 チオリン酸エステル
NT2 ガンマホス
NT2 シスタホス
NT2 パラチオン
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油 (linseed oil)
NT2 オリーブ油
NT2 だいず油
NT2 トウモロコシ油 (corn oil)
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 フタル酸エステル
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT2 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ルサイト
NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT1 ポリエステル
NT2 ポリエチレン・テレフタラート
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT1 ホルボールエステル
NT1 ラクトン
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ジベレリン酸
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 リン酸ブチル
NT3 d b p
NT3 m b p (リン酸モノブチル)
NT3 t b p (リン酸トリブチル)
NT2 h d e h p (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)
NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT2 t c p (リン酸トリクレジル)

NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 亜硝酸エステル
NT1 硝酸エステル
NT2 ニトログリセリン
NT2 ニトロセルロース
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
NT1 炭酸エステル
NT1 硫酸エステル
RT エステラーゼ
RT エステル化
RT カルボン酸塩
RT クライゼン縮合
RT 加水分解
RT 脂質

エストニアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

エストニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15

1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

エストラジオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストログン

*BT1 ヒドロキシ化合物

NT1 フッ化エストラジオール

エストラン

*BT1 ステロイド

NT1 エストラジオール

NT2 フッ化エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストログン

エストリオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストログン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エストログン

*BT1 ステロイドホルモン

NT1 エストラジオール

NT2 フッ化エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストラン

RT スチルバストロール

RT タモキシフェン

RT 去勢

RT 発情周期

RT 卵巣

RT f s h (ろ胞刺激ホルモン)

エストロン

*BT1 エストラン

*BT1 エストログン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エセックス i プロジェクト

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1975-08-19

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 地下爆発

エゼリン

UF フィソスチグミン

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経刺激薬

エゾマツ

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1983-03-23

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

エタナール

USE アセトアルデヒド

エタノール

UF エチルアルコール

UF オーデコロンスピリッツ

UF 発酵アルコール

UF 粒アルコール

*BT1 アルコール

NT1 バイオエタノール

NT2 セルロースエタノール

RT エタノール燃料

RT ガソホル計画

エタノールプラント

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1981-05-18

BT1 工業プラント

RT バイオマス変換プラント

RT 化学プラント

エタノール燃料

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-09-06

純粋エタノール、エタノール・水混合物

、または添加剤を有するエタノール。エ

タノールとガソリン混合物については、

GASOHOL を用いよ。

*BT1 アルコール燃料

RT エタノール

RT ガソホル

RT ディーゼル燃料

RT バイオエタノール

RT 自動車用燃料

エタン

*BT1 アルカン

RT d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

エチオニン

UF エチルチオアミノ酪酸

UF エチルメルカプトアミノ酪酸

*BT1 アミノ酸

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 代謝拮抗薬

*BT1 有機硫黄化合物

エチオピア連邦民主共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

エチオボルフィリン

2000-04-12

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ボルフィリン

エチルアルコール

USE エタノール

エチルアルデヒド

USE アセトアルデヒド

エチルエーテル

UF ジエチルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 麻酔薬

RT 有機溶剤

エチルチオアミノ酪酸

USE エチオニン

エチルメタンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28

2005 年 1 月まで、EMS がこの概念を表現するために使用された。

UF *e m s* (エチルメタンスルホン酸塩)

*BT1 スルホン酸エステル

BT1 突然変異原

RT メタン

エチルメルカプトアミノ酪酸

USE エチオニン

エチル基

*BT1 アルキル基

エチレン

*BT1 アルケン

エチレンカルボン酸

USE アクリル酸

エチレングリコール

2017-11-13

2017 年 11 月まで、GLYCOLS がこの概念を表現するために使用された。

UF テトラフェニルエチレングリコール

*BT1 グリコール

NT1 ポリエチレングリコール

NT2 カーボワックス

NT2 プルロニクス

RT ポリエチレン・テレフタレート

エチレングリコール

エチレンジアミン四酢酸

USE *e d t a* (エチレンジアミン四酢酸)

エチレンプロピレンジエンポリマー

INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06

UF *e p d m* (エチレンプロピレンジエンポリマー)

*BT1 エラストマー

RT ゴム

エチレン高分子

USE ポリエチレン

エチン (*ethine*)

USE アセチレン

エチン (*ethyne*)

USE アセチレン

エッチング

1999-07-08

BT1 表面仕上げ

RT セラミック組織学

RT マスキング

RT 金属組織学

RT 誘電体飛跡検出器

RT 粒子飛跡

エッチングスハウゼン・ネルンスト効果

2016-04-07

USE ネルンスト効果

エッチングハウゼン効果

2013-09-13

2013 年 9 月まで、ETTINGHAUSEN EFFECT がこの概念を表現するために使用された。

UF エッチングハウゼン効果

RT ネルンスト効果

RT ホール効果

RT リーギ・ルデュック効果

エッチングハウゼン効果

USE エッチングハウゼン効果

エディントン理論

RT スペクトル

エドウィン・*i*・ハッチー 1 号炉

USE ハッチー 1 号炉

エドウィン・*i*・ハッチー 2 号炉

USE ハッチー 2 号炉

エトキシ基

*BT1 アルコキシル基

エトセル

USE エーテル類

USE セルロース

エドナ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT カリフォルニア州

エナメル

BT1 被覆

RT セラミックス

エナント酸

USE ヘブタン酸

エニウェトク島

1996-01-24

UF エヌエタック島

*BT1 マーシャル諸島共和国

RT グリーンハウス作戦

RT ハードタック作戦

エニオン

1992-03-18

BT1 準粒子

NT1 アーベル エニオン

RT プレクトン

RT 場の量子論

RT 超伝導

RT 統計力学

エヌエタック島

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1979-07-24

USE エニウェトク島

エネルギー

1996-01-24

SF エネルギー含量

NT1 エクセルギー

NT1 クーロンエネルギー

NT1 グレイエネルギー (gray energy)

NT1 しきいエネルギー

NT1 位置エネルギー

NT2 核分裂障壁

NT1 運動エネルギー

NT2 横エネルギー

NT1 解離エネルギー

NT1 核エネルギー

NT1 結合エネルギー

NT2 対相関エネルギー

NT2 中性子分離エネルギー

NT1 自己エネルギー

NT1 自由エネルギー

NT2 構成フリーエネルギー

NT2 表面エネルギー

NT1 自由エンタルピ

NT2 構成フリーエンタルピー

NT2 酸素ポテンシャル

NT1 正味エネルギー

NT1 太陽エネルギー

NT1 地熱エネルギー

NT1 蓄積エネルギー

NT1 熱

NT2 プロセス加熱

NT3 太陽プロセス熱

NT3 地熱プロセス加熱

NT2 吸収熱

NT2 燃焼熱

NT2 廃熱

NT1 放射化エネルギー

NT1 *q* 値

RT イオン温度

RT エネルギー依存性

RT エネルギー運動量テンソル

RT エネルギー源

RT エネルギー保障

RT エネルギー領域

RT ラジオアイソトープ熱源

RT 核温度

RT 光子温度

RT 高エネルギー限界

RT 仕事関数

RT 中性子温度

RT 低エネルギー限界

RT 電子温度

RT 熱力学

RT 陽子温度

エネルギーカスケディング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 2 月まで、ENERGY CASCADE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 廃熱利用

エネルギーカスケード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

(例えば、鋼圧延機、燃焼炉などの) 高温プロセスから始まり、徐々に低い段階で熱を利用する保存概念。ガスタービン、蒸気タービン、プロセス蒸気、有機タービンなど、エネルギーの質に応じて順々に有効活用する。1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 廃熱利用

エネルギーギャップ

RT 帯理論

RT 超伝導

エネルギーコスト

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
USE エネルギー会計

エネルギーシステム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1993-08-10
一般的な意味での使用に限定。例えば、システムが具体的に示されていない場合で、いくつかのエネルギーシステムや理論研究との比較。

NT1 エネルギー制御システム
NT1 エネルギー蓄積システム
NT2 はずみ車
NT2 磁気エネルギー貯蔵設備
NT2 蓄電池
NT3 リチウムイオン電池
NT3 レドックスフロー電池
NT3 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT3 鉛蓄電池
NT3 金属ガス蓄電池
NT4 アルミニウム空気蓄電池
NT4 カドミウム空気蓄電池
NT4 ニッケル水素電池
NT4 リチウム・水・空気蓄電池
NT4 リチウム塩素蓄電池
NT4 亜鉛塩素蓄電池
NT4 亜鉛空気蓄電池
NT4 銀・水素蓄電池
NT4 鉄・空気蓄電池
NT3 金属・金属酸化物蓄電池
NT4 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT4 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT4 亜鉛マンガン蓄電池
NT4 銀・カドミウム蓄電池
NT4 銀・亜鉛電池
NT4 鉄・ニッケル蓄電池
NT3 金属・金属蓄電池
NT3 金属・非金属蓄電池
NT4 ナトリウム硫黄蓄電池
NT4 リチウムポリマー電池
NT4 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT4 リチウム・硫黄電池
NT4 亜鉛臭素蓄電池
NT3 熱電池
NT2 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 トータルエネルギーシステム
NT1 トータルフローシステム
NT1 異常高圧貯留層
NT1 加熱系統
NT2 加熱ループ
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクトゲインシステム
NT4 ドラムウォール
NT4 トロンブ壁
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフポンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 地熱暖房システム
NT1 高温岩体システム
NT1 室内空調システム
NT1 照明装置
NT1 蒸気システム
NT2 フラッシュ式水蒸気システム
NT1 天然ガス配送システム
NT1 電力系統
NT2 スマートグリッド

NT2 ブレイトンサイクル電力システム
NT2 ランキンサイクルパワーシステム
NT2 結合型電力系
NT2 交流方式
NT3 $e h v$ (特別高圧) 交流系
NT3 $h v a c$ (高電圧交流) 系
NT3 $u h v$ (超高電圧) 交流システム
NT2 太陽熱利用発電システム
NT2 直流方式
NT3 $e h v$ (特別高圧) 直流系
NT3 $h v d c$ (高電圧直流) 系
NT3 $u h v$ (超高電圧) 直流系
NT1 統合エネルギーユーティリティシステム
NT2 モジュラー統合ユーティリティシステム
NT1 二元流体系
NT1 熱水系
NT2 蒸気卓越系
NT2 地熱水系
NT1 熱分配システム
NT1 冷却系統
NT2 コンデンサー冷却系
NT2 開放サイクル冷却系
NT2 貫流冷却系
NT2 原子炉冷却系
NT3 シェラウド
NT3 一次冷却材回路
NT4 冷却材クリーンアップシステム
NT3 三次冷却材回路
NT3 残留熱除去系
NT3 集中冷却系
NT3 直接サイクル冷却系
NT3 二次冷却材回路
NT3 複式サイクル冷却系
NT3 $r c i c$ (原子炉隔離時冷却) システム
NT2 熱核融合炉冷却系
NT2 密閉サイクル冷却系
NT2 冷却ループ
NT1 $i c e s$ プログラム
NT2 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT コージェネレーション (cogeneration)

エネルギースペクトル

UF エネルギー分布
BT1 スペクトル
RT エネルギー収量
RT エネルギー分解能
RT スペクトル反応
RT スペクトル密度
RT リュードベリ補正
RT 横エネルギー
RT 群定数

エネルギーパーク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
1979年9月から1997年3月まで、INDUSTRIAL PARKS は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF エネルギー統合工業団地
UF エネルギー複合体
UF パーク (エネルギー)

UF $e i i p$ (エネルギー総合工業団地)
SF 工業団地
NT1 原子力パーク
RT エネルギー施設
RT 村落エネルギーセンター

エネルギービーム蒸着

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1980-02-11
UF エネルギービーム蒸着フィルム
UF $e b d$ (エネルギービーム蒸着)
UF $e b d$ (エネルギービーム蒸着) フィルム
*BT1 表面被覆法

エネルギービーム蒸着フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
1997年2月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE エネルギービーム蒸着
USE 薄膜

エネルギーモデル

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-23
NT1 国家石炭モデル
NT1 射影シリーズ
NT1 $p i e s$ (プロジェクト独立評価システム)
RT エネルギー分析
RT コンピュータシミュレーション
RT 数理モデル

エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

エネルギー安定条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
1992年2月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー安全保障法

エネルギー依存性

エネルギーに一定量以上あるいは現象の明示的な依存性について。
RT エネルギー
RT エネルギー領域
RT スペクトル反応
RT 励起関数

エネルギー移行

UF エネルギー交換
UF 移行 (エネルギー)
NT1 線エネルギー付与
NT1 伝熱
NT2 ヒートゲイン
NT2 対流
NT3 強制対流
NT3 自然対流
NT3 熱サイフォン効果
NT2 熱損失
NT2 熱伝導
NT2 放射伝熱
NT1 無放射崩壊
RT エネルギー収支
RT エネルギー収量
RT エネルギー変換
RT 角運動量移行
RT 直線運動量移行
RT 内部波
RT 物質移動

エネルギー運動量テンソル

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07
BT1 テンソル
RT エネルギー
RT 一般相対性理論
RT 線運動量

エネルギー演算子

USE ハミルトニアン

エネルギー応用システム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
SEE サバンナ・リバー工場

エネルギー過剰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
RT エネルギー供給
RT エネルギー源
RT エネルギー需要
RT エネルギー不足
RT 燃料代替

エネルギー会計

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
プロセスまたは施設のすべてのエネルギー投入量、排出量、および損失の「エネルギーバランスシート」の作成手順で、エネルギー形態、量、コスト、およびフローが考慮される。
UF エネルギーコスト
SF エネルギー含量
BT1 エネルギー分析
BT1 会計
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー品質
RT グレイエネルギー (gray energy)
RT 正味エネルギー

エネルギー回収

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1978-04-06
SF 回収
NT1 熱回収
RT エネルギー収支
RT エネルギー保存
RT 資源回収施設
RT 熱
RT 廃棄物利用

エネルギー回収ブレーキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
RT ブレーキ
RT 電気自動車

エネルギー管理

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-06-21
BT1 管理
RT エネルギー会計
RT エネルギー供給
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保存
RT 資源管理

エネルギー含量

2004-05-14
SEE エネルギー
SEE エネルギー会計
SEE エネルギー効率査定
SEE エネルギー収支
SEE グレイエネルギー (gray energy)
SEE ライフサイクルアセスメント

エネルギー技術データ交換計画 (e t d e)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1991-02-25
USE e t d e (エネルギー技術データ交換計画)

エネルギー吸収

SF エネルギー付与
*BT1 吸収
RT 電離
RT 放射線量

エネルギー供給

1991-10-21
UF エネルギー供給契約
NT1 燃料供給
RT エネルギー過剰
RT エネルギー管理
RT エネルギー源
RT エネルギー需要
RT エネルギー不足
RT エネルギー保護と生産条例
RT 供給停止
RT 需要供給
RT 戦略的石油備蓄
RT 燃料代替
RT 米国海軍石油備蓄
RT 米国緊急事態対応法
RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー供給契約

2004-02-11
契約に基づく第三者によるユーザへのエネルギーサービス (熱かつ/また電力の形で供給されるエネルギー) の配達。
USE エネルギー供給
USE 契約者

エネルギー研究諮問委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
1994 年9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 研究計画
USE 諮問委員会

エネルギー源

NT1 化石燃料
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭 (瀝青炭)
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩 (灯油頁岩)
NT4 燭炭
NT2 石油
NT3 サワー原油
NT3 シェール油
NT4 シェール油留分
NT3 残留石油
NT3 石油留分
NT4 精油所ガス
NT4 石油残留物

NT4 石油蒸留物
NT5 軽油
NT6 ディーゼル燃料
NT6 灯油
NT6 燃料油
NT7 残留燃料
NT7 暖房油
NT2 泥炭
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT1 核燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 使用済燃料
NT2 事故耐性核燃料
NT2 燃料溶液
NT2 分散型核燃料
NT2 変性燃料
NT2 熔融塩燃料 (molten salt fuels)
NT1 再生可能エネルギー資源
NT2 エネルギー作物
NT2 バイオマス
NT3 エネルギー作物
NT2 水力発電電力
NT2 太陽エネルギー
NT2 地熱エネルギー
NT2 潮力
NT2 波力
NT2 風力
NT2 流体動力電力
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
RT エネルギー
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー源開発
RT エネルギー代替同等物
RT 可用性
RT 相互交換可能性
RT 太陽
RT 廃熱
RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-01-10
RT エネルギー源
RT リスク評価
RT 資源開発
RT 資源管理
RT 資源査定
RT 持続可能な開発
RT 潜在資源
RT 米国合成燃料公社

エネルギー交換

USE エネルギー移行

エネルギー効率

INIS: 1991-08-19; ETDE: 1977-06-21

BT1 効率

RT エネルギー効率基準

RT エネルギー需要

RT エネルギー消費

RT エネルギー代替同等物

RT エネルギー品質

RT エネルギー保存

RT 正味エネルギー

RT 米国公益事業規制政策法

エネルギー効率基準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12

UF エネルギー効率標準

BT1 基準

RT エネルギー効率

RT 標準化

エネルギー効率査定

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1979-08-07

使用されたエネルギーの形態を判断する機能の分析、使用された様々な形式のエネルギーの量と費用、エネルギーが使用される目的、省エネルギー機会の同定。

SF エネルギー含量

BT1 監査

RT エネルギー会計

RT エネルギー保存

RT 低負荷型住居

エネルギー効率標準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12

USE エネルギー効率基準

エネルギー作物

2013-07-19

バイオ燃料製造や燃焼による熱生成用、または発電用に育成される植物。

*BT1 バイオマス

*BT1 再生可能エネルギー資源

BT1 作物

RT バイオ燃料

エネルギー散逸

USE エネルギー損失

エネルギー指向型兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

UF 粒子ビーム兵器

BT1 兵器

NT1 レーザー兵器

RT 宇宙兵器

RT 荷電粒子

RT 弾道ミサイル防衛

RT 粒子ビーム

エネルギー施設

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1977-06-21

UF 施設 (エネルギー)

NT1 資源回収施設

RT エネルギーパーク

RT モジュラー構造

RT 管理施設

RT 原子力施設

RT 村落エネルギーセンター

RT 地下施設

RT 貯蔵施設

RT 分散構造

RT 臨港施設

RT i c e sプログラム

エネルギー自給率向上計画

2000-04-12

*BT1 エネルギー政策

エネルギー需要

1991-10-21

エネルギーの種類は問わず全般的な文献に使用する。電力需要については、POWER DEMAND を用いよ。

BT1 需要

RT エネルギー過剰

RT エネルギー供給

RT エネルギー効率

RT エネルギー不足

RT 需要供給

RT 需要率

RT 電力需要

エネルギー収支

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

生態系生体エネルギーの投入産出分析。1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE エネルギー収支

USE 生態系

エネルギー収支

エネルギー経済学については、ENERGY ACCOUNTING を用いよ。

UF エネルギー収支

UF 収支 (エネルギー)

SF エネルギー含量

NT1 損益分岐

RT エネルギー移行

RT エネルギー回収

RT 閉じ込め

RT 放射強制力

エネルギー収支質量分析計

*BT1 動的質量分析計

エネルギー収量

1975-11-27

RT エネルギースペクトル

RT エネルギー移行

RT 効率

RT 正味エネルギー

エネルギー準位

UF エネルギー準位スキーム

UF 共鳴状態

UF 準位図

UF 状態 (エネルギー)

NT1 アイソバリックアナログ

NT1 イラスト状態

NT1 フェルミ準位

NT1 仮想状態

NT1 基底状態

NT1 高スピン状態

NT1 負エネルギー状態

NT1 励起状態

NT2 リュードベリ状態

NT2 回転状態

NT2 準安定状態

NT2 振動状態

NT1 d 状態

NT1 e 状態

NT1 f 状態

NT1 g 状態

NT1 p 状態

NT1 s 状態

RT エネルギー準位遷移

RT エネルギー準位密度

RT ストレンジネスアナログ共鳴

RT ブリュアン定理

RT ヤーン・テラー効果

RT ラムシフト

RT ランデ因子

RT リュードベリ補正

RT 外部変換

RT 核カスケード

RT 核構造

RT 強度関数

RT 固有状態

RT 準位幅

RT 準束縛状態

RT 束縛状態

RT 電子構造

RT 内部転換

RT 反転分布

RT 微細構造

エネルギー準位スキーム

USE エネルギー準位

エネルギー準位遷移

UF 遷移 (エネルギー準位)

UF 電磁変遷

NT1 コスター・クローニツヒ遷移

NT1 異性体転移

NT1 核カスケード

NT2 ガンマ線カスケード

NT1 禁制遷移

NT1 多重極遷移

NT2 e 0 ー変遷

NT2 e 1 ー変遷

NT2 e 2 ー変遷

NT2 e 3 ー変遷

NT2 e 4 ー変遷

NT2 m 1 励起

NT2 m 2 励起

NT2 m 3 励起

NT2 m 4 励起

NT1 脱励起

NT2 無放射崩壊

NT1 誘導放出

NT2 超放射

NT1 励起

NT2 クーロン励起

NT2 集団励起

NT2 内殻励振

RT アインシュタイン係数

RT エネルギー準位

RT オージェ効果

RT フランク・コンドンの原理

RT 混合比

RT 振動子強度

RT 選択規則

RT 多・光子過程

RT 帯理論

RT 崩壊

エネルギー準位密度

DENSITY OF STATES も見よ。

UF 準位密度

UF 密度 (エネルギー準位)

RT エネルギー準位

RT エネルギー分解能

RT 準位幅

エネルギー消費

- NT1 燃料消費量
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー費用
- RT エネルギー保存
- RT ガス量計
- RT トータルエネルギーシステム
- RT ライフサイクルアセスメント
- RT 国民一人当たり値
- RT 需要
- RT 需要率
- RT 消費率
- RT 正味エネルギー
- RT 電力計
- RT 米国エネルギー税条例
- RT 力

エネルギー情報事業団

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー情報局

エネルギー制御システム

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-07-18
- BT1 エネルギーシステム
- BT1 制御系
- RT エネルギー管理
- RT エネルギー保存
- RT コンピュータ制御システム
- RT 建物
- RT 室内空調システム
- RT 総合建築技術
- RT 低負荷型住居

エネルギー政策

- 1999-07-06
- 開発、生産、使用、およびエネルギーとその発生源の保存に関する全体的な政策。
- SF 方針
- BT1 政策
- NT1 エネルギー自給率向上計画
- NT1 国家エネルギー計画
- NT2 米国国家エネルギー計画
- RT 外交政策
- RT 計画
- RT 原子力の段階的廃止
- RT 国際エネルギー機関
- RT 持続可能な開発
- RT 世界エネルギー協議会
- RT 地域協力
- RT 排出量取引
- RT 配分
- RT 米国エネルギー政策及び節約法
- RT 米国合成燃料公社
- RT 米国国家省エネルギー政策法
- RT 米国国家天然ガス政策法
- RT w e n d s （世界エネルギーデータシステム）

エネルギー政策と保護条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
- 1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー政策及び節約法

エネルギー生産指向ビル構成

- 2004-02-11
- 下記のディスクリプタとともに、SOLAR CELL ARRAYS、TROMBE WALLS、ROOF

- PONDS といった構成要素を表現するディスクリプタを用いよ。
- USE ソーラー建築

エネルギー税条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
- 1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー税条例

エネルギー損失

- UF エネルギー散逸
- UF オームブラズマ損失
- UF 電離損失
- UF 劣化（エネルギー）
- SF エネルギー付与
- SF 熱放散
- BT1 損失
- NT1 緩和損失
- NT1 交流損失
- NT1 電力損失
- NT1 熱損失
- RT ストラグリング
- RT ヒステリシス
- RT ブラッグ曲線
- RT フレアリング
- RT マイクロドジメトリー
- RT ランダウのゆらぎ
- RT 緩衝装置
- RT 減弱
- RT 減衰
- RT 減速
- RT 散逸率
- RT 線エネルギー付与
- RT 阻止能
- RT 電離
- RT 電離放射線
- RT 放射線効果
- RT 放射線質
- RT 放射線長
- RT 摩擦
- RT 粒子損失
- RT 領域

エネルギー損失スペクトル

- INIS: 1999-07-02; ETDE: 1983-03-23
- *BT1 電子分光法

エネルギー代替

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
- 他の要因の代用、例えば、経済におけるエネルギーのための労働、資本、あるいは材料。
- RT エネルギー代替同等物
- RT 経済弾力性
- RT 燃料代替

エネルギー代替同等物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- 双方の燃料によって同じエネルギー製品が生成される場合に、ひとつの燃料が別なもので賄われたときの保存された燃料の量。
- UF 代替同等物
- UF 燃料代替同等物
- RT エネルギー源
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー代替
- RT 正味エネルギー
- RT 燃料代替

エネルギー蓄積

- 1995-01-11
- UF 年間エネルギー格納
- BT1 貯蔵
- NT1 オフピークエネルギー貯蔵
- NT1 フライホイールエネルギー貯蔵
- NT1 圧縮空気電力貯蔵
- NT1 光化学エネルギー貯蔵
- NT1 磁気エネルギー貯蔵
- NT2 超伝導磁気エネルギー貯蔵
- NT1 低温貯蔵
- NT1 熱貯蔵
- NT2 季節間蓄熱
- NT2 顕熱蓄熱方式
- NT2 潜熱蓄熱
- NT2 熱化学熱貯蔵
- NT1 揚水発電
- RT エネルギー蓄積システム
- RT コンデンサー
- RT はずみ車
- RT 機械的エネルギー貯蔵設備
- RT 水素吸蔵
- RT 地下貯蔵
- RT 蓄電池
- RT 貯水池
- RT 分散貯蔵と発生
- RT 油圧アキュムレータ
- RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー蓄積システム

- INIS: 1999-07-06; ETDE: 1976-08-04
- BT1 エネルギーシステム
- NT1 はずみ車
- NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
- NT1 蓄電池
- NT2 リチウムイオン電池
- NT2 レドックスフロー電池
- NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
- NT2 鉛蓄電池
- NT2 金属ガス蓄電池
- NT3 アルミニウム空気蓄電池
- NT3 カドミウム空気蓄電池
- NT3 ニッケル水素電池
- NT3 リチウム・水・空気蓄電池
- NT3 リチウム塩素蓄電池
- NT3 亜鉛塩素蓄電池
- NT3 亜鉛空気蓄電池
- NT3 銀・水素蓄電池
- NT3 鉄・空気蓄電池
- NT2 金属・金属酸化物蓄電池
- NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
- NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
- NT3 亜鉛マンガンを蓄電池
- NT3 銀・カドミウム蓄電池
- NT3 銀・亜鉛電池
- NT3 鉄・ニッケル蓄電池
- NT2 金属・金属蓄電池
- NT2 金属・非金属蓄電池
- NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
- NT3 リチウムポリマー電池
- NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
- NT3 リチウム・硫黄電池
- NT3 亜鉛酸素蓄電池
- NT2 熱電池
- NT1 熱エネルギー貯蔵設備
- RT エネルギー蓄積
- RT コンデンサー
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備
- RT 機械的エネルギー貯蔵設備
- RT 蓄熱器

RT 貯水池
RT 熱貯蔵
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー伝送

2000-03-27
SEE 送電

エネルギー統合工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE エネルギーパーク

エネルギー費用

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-03-16
金銭的支出や消費されるエネルギー料金。
。エネルギー費用は除く。これらについてはENERGY ACCOUNTINGを見よ。
RT エネルギー消費
RT 価格
RT 経済弾力性
RT 費用

エネルギー品質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
エネルギーの流れや貯蔵を維持するエネルギーコストによる測定。
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率
RT エントロピー

エネルギー不足

BT1 不足
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT エネルギー保障
RT 国際エネルギー機関
RT 燃料代替

エネルギー付与

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1991-07-05
2000 年 8 月まで I N I S の有効なディスクリプタであった。3658 件の文献に付与されている。
SEE エネルギー吸収
SEE エネルギー損失

エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー普及局

エネルギー複合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE エネルギーパーク

エネルギー分解能

エネルギースペクトルの半値全幅。
BT1 分解能
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位密度

エネルギー分析

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-10-20
エネルギーが経済でどのように使用されているかを発見する分析や方法論。
NT1 エネルギー会計
NT1 エネルギー品質
NT1 正味エネルギー
RT エネルギーモデル
RT システム分析
RT 経済分析

RT 産業連関分析
エネルギー分布
USE エネルギースペクトル

エネルギー変換

BT1 転換
NT1 太陽エネルギー変換
NT2 海洋温度差発電
NT2 太陽熱変換
NT1 地熱エネルギー変換
NT1 直接エネルギー変換
NT2 光起電力変換
NT2 熱光起電力変換
NT2 熱電エネルギー変換
NT2 熱電子交換
NT2 熱流磁気変換
NT1 電気化学的エネルギー変換
NT1 熱生産
RT エネルギー移行
RT 光起電力効果
RT 水ブレーキ
RT 動作流体
RT 波浪発電機

エネルギー保護と生産条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
UF e c p a (エネルギー保護と生産条例)
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT エネルギー保存
RT 石油

エネルギー保障

2011-07-20
安価なエネルギーの安定供給への道。
RT エネルギー
RT エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 通商停止

エネルギー保存

1977-10-17
エネルギー資源の保存。
UF 緊急時省エネルギー条例
UF 保存 (エネルギー)
RT ヴァナキュラー建築
RT エネルギー回収
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー消費
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保護と生産条例
RT カーシェアリング
RT トータルエネルギーシステム
RT 貨物車シェアリング
RT 空気浸入
RT 効率
RT 国家エネルギー計画
RT 国家省エネルギー優遇法
RT 再資源化
RT 資源回収法
RT 資源保護
RT 太陽熱率
RT 断熱
RT 低負荷型住居
RT 米国エネルギー政策及び節約法
RT 米国エネルギー税条例

RT 米国公益事業規制政策法
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家省エネルギー政策法

エネルギー密度

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
UF 密度 (エネルギー)
RT 電荷密度
RT 量子力学

エネルギー輸送

2000-04-12
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

エネルギー領域

NT1 ミリ電子ボルト領域
NT1 相対論的範囲
NT1 e e v 領域
NT1 e v 領域
NT2 e v 領域 0 1 - 1 0
NT2 e v 領域 1 0 - 1 0 0
NT2 e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
NT1 g e v 領域
NT2 g e v 領域 0 1 - 1 0
NT2 g e v 領域 1 0 - 1 0 0
NT2 g e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
NT1 k e v 領域
NT2 k e v 領域 0 1 - 1 0
NT2 k e v 領域 1 0 - 1 0 0
NT2 k e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
NT1 m e v 領域
NT2 m e v 領域 0 1 - 1 0
NT2 m e v 領域 1 0 - 1 0 0
NT2 m e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
NT1 p e v 領域
NT1 t e v 領域
NT2 t e v 領域 0 1 - 1 0
NT2 t e v 領域 1 0 - 1 0 0
NT2 t e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
RT エネルギー
RT エネルギー依存性
RT 群定数

エノール

*BT1 アルコール
RT ケトン

エノールピルビン酸二リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
C 4 光合成経路と炭水化物代謝との両方における中間体化合物。
UF p e p (エノールピルビン酸二リン酸塩)
RT 化学反応
RT 光合成
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 炭水化物
RT 二酸化炭素

エバスコ社標準プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-08-07
エバスコ・サービス社標準 PWR 原子力発電プラント。
*BT1 原子力発電所

エバンスブルー

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 スルホン酸
- BT1 試薬

エバーグレイズ国立公園

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-10-28
- SF 公園
- BT1 公共用地
- RT スワンプ
- RT フロリダ州

エピタキシー

- BT1 結晶成長法
- NT1 液相エピタキシ
- NT1 蒸気相エピタキシー
- NT1 分子線エピタキシー
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

エビネフリン

- ETDE: 1981-04-20
- USE アドレナリン

エフィモフ効果

- INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
- 2粒子間の散乱が共鳴的な場合、3粒子間に距離の2乗に反比例する普遍的な引力ポテンシャルが生じる。
- RT 三体問題
- RT 束縛状態
- RT 有効測定範囲理論

エフェドリン

- *BT1 アミン
- *BT1 アルカロイド
- *BT1 ヒドロキシ化合物
- *BT1 血管収縮薬
- *BT1 交感神経模倣薬

エプスタイン・バーウイルス

- INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
- USE 腫瘍形成ウィルス

エポキシド

- UF エポキシ化合物
- UF オキシラン
- UF ポリ (イソブチレン酸化物)
- *BT1 有機酸素化合物
- NT1 アラルダイト
- RT 樹脂
- RT 注封材料
- RT 複素環式化合物

エポキシ化合物

- USE エポキシド

エボナイト

- BT1 加硫エラストマー

エマネーション熱分析

- BT1 エマネーション法
- BT1 熱分析
- RT 希ガス

エマネーション法

- NT1 エマネーション熱分析
- RT 希ガス
- RT 材料試験
- RT 放射化学

エマノメーター

- UF ラドンモニター

- *BT1 放射線検出器

エミッタンス (ビーム)

- USE ビームエミッタンス

エムスラント炉

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- リンゲン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
- UF 原子力発電所エムスラント
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エメリー作戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

エラ

- BT1 呼吸器系
- RT 魚類

エラストマー

- 1996-01-24
- BT1 高分子
- NT1 エチレンプロピレンジエンポリマー
- NT1 ゴム
- NT2 シラスチック
- NT2 バイトン
- NT2 ブナゴム
- NT2 ラテックス
- NT2 天然ゴム
- NT1 ネオプレン
- NT1 ポリイソブレン
- RT 加硫エラストマー

エリアシュベルク方程式

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
- USE ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

エリー湖

- *BT1 五大湖

エリー湖-1号炉

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
- オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリー湖-2号炉

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
- オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリオグラウシン

- 2000-04-12
- 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE アゾ染料
- USE インジケーター
- USE スルホン酸

エリオクロム染料

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 フェノール類

エリオット湖

- *BT1 オンタリオ州

- RT スタンレイ鉱山

エリオット模型

- *BT1 原子核模型
- RT 殻模型

エリクソンサイクル

- 2003-06-26
- 等温膨張、等温圧縮、等圧加熱及び等圧冷却を繰り返す理想的な熱力学的サイクル。
- BT1 熱力学サイクル
- RT 熱力学

エリクソン変動

- USE エリクソン理論

エリクソン理論

- UF エリクソン変動
- RT 乱雑位相近似

エリスリトール

- UF テトラヒドロオキシブタン
- *BT1 アルコール
- *BT1 単糖

エリスロシン

- ETDE: 1975-09-11
- *BT1 フルオレセイン
- *BT1 有機ヨウ素化合物

エリスロポイエチン

- 1999-07-08
- *BT1 ペプチドホルモン
- BT1 ミトゲン
- RT 成長因子
- RT 赤血球生成

エリスロマイシン

- *BT1 抗生物質

エリトリア国

- INIS: 2002-07-22; ETDE: 2002-06-17
- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

エルクリバー炉

- USE e r r 炉

エルゴカルシフェロール

- UF ビタミンd2
- *BT1 ビタミンd

エルゴステロール

- *BT1 ステロール

エルゴタミン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 交感神経遮断薬
- RT インドール

エルゴディックダイバータ

- 1995-11-21
- 磁気閉じ込め式核融合装置におけるプラズマ不純物および燃料灰を排除するために、プラズマエッジ領域における磁界構成の外部で産生されたエルゴード性に基づいた装置。
- BT1 ダイバータ
- RT 偶然性

エルゴノミクス

- INIS: 1995-01-10; ETDE: 1982-06-07
- USE 人間工学

エルゴード仮説

- BT1 仮説
- RT 位相空間
- RT 確率
- RT 統計力学

エルサルバドル共和国

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国
- RT アウアチャパン地熱発電所

エルスウォルサイト

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カルシウム
- RT 酸化ニオブ

エルツ山脈鉱床

- INIS: 1992-02-04; ETDE: 1992-09-21
- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT ドイツ連邦共和国

エルトリエーション

- UF 溶出（可溶不能粒子）
- BT1 分離工程
- RT 標本抽出
- RT 分散
- RT 粉じん
- RT 粉末
- RT 粒子
- RT 粒度

エルニーニョ

- INIS: 1992-06-12; ETDE: 1991-06-21
- USE 南方振動

エルビウム

- *BT1 希土類

エルビウム 143

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 144

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 145

- 1989-07-19
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

エルビウム 146

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 147

- INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-08-25
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 148

- 1981-09-17
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 149

- INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-05-08
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 150

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 151

- 1977-01-26
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 153

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 154

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 155

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 156

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 157

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 158

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 159

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 160

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 161

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 162

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 162 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

エルビウム 163

- *BT1 エルビウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 163 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 164

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 165

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 165 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 166

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 166 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 166 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13
*BT1 重イオン反応

エルビウム 167

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 167 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 168

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 168 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 169

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 170

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 171

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

エルビウム 172

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 173

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 174

- INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
- *BT1 エルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 175

- 1996-03-14
- *BT1 エルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核

エルビウム 176

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 177

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウムイオン

- *BT1 イオン

エルビウムカーバイド

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 カーバイド

エルビウムタングステン酸塩

- 1988-02-02
- *BT1 エルビウム化合物
 - *BT1 タングステン酸塩

エルビウムテルル化物

- INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-11-28
- *BT1 エルビウム化合物
 - *BT1 テルル化物

エルビウムホウ化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

エルビウムリン化物

- INIS: 1981-08-06; ETDE: 1978-08-07
- *BT1 エルビウム化合物
 - *BT1 リン化物

エルビウム化合物

- 1997-06-17
- BT1 希土類化合物
 - NT1 エルビウムカーバイド
 - NT1 エルビウムタングステン酸塩
 - NT1 エルビウムテルル化物
 - NT1 エルビウムホウ化物
 - NT1 エルビウムリン化物
 - NT1 エルビウム窒化物
 - NT1 ケイ化エルビウム
 - NT1 セレン化エルビウム
 - NT1 ハロゲン化エルビウム
 - NT2 フッ化エルビウム
 - NT2 ヨウ化エルビウム
 - NT2 塩化エルビウム
 - NT2 臭化エルビウム
 - NT1 リン酸エルビウム
 - NT1 過塩素酸エルビウム
 - NT1 酸化エルビウム
 - NT1 硝酸エルビウム
 - NT1 水酸化エルビウム
 - NT1 水素化エルビウム
 - NT1 炭酸エルビウム
 - NT1 硫化エルビウム
 - NT1 硫酸エルビウム

エルビウム基金金

- *BT1 エルビウム合金

エルビウム合金

- 1 %以上のエルビウム (Er) を含む合金。
- *BT1 希土類合金
 - NT1 エルビウム基金金
 - NT1 エルビウム添加合金

エルビウム窒化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 窒化物

エルビウム添加合金

- 1 %未満のエルビウム (Er) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 エルビウム合金
 - *BT1 希土類添加合金

エルビウム同位体

- 1996-03-14
- BT1 同位体
 - NT1 エルビウム 143
 - NT1 エルビウム 144
 - NT1 エルビウム 145

- NT1 エルビウム 146
- NT1 エルビウム 147
- NT1 エルビウム 148
- NT1 エルビウム 149
- NT1 エルビウム 150
- NT1 エルビウム 151
- NT1 エルビウム 152
- NT1 エルビウム 153
- NT1 エルビウム 154
- NT1 エルビウム 155
- NT1 エルビウム 156
- NT1 エルビウム 157
- NT1 エルビウム 158
- NT1 エルビウム 159
- NT1 エルビウム 160
- NT1 エルビウム 161
- NT1 エルビウム 162
- NT1 エルビウム 163
- NT1 エルビウム 164
- NT1 エルビウム 165
- NT1 エルビウム 166
- NT1 エルビウム 167
- NT1 エルビウム 168
- NT1 エルビウム 169
- NT1 エルビウム 170
- NT1 エルビウム 171
- NT1 エルビウム 172
- NT1 エルビウム 173
- NT1 エルビウム 174
- NT1 エルビウム 175
- NT1 エルビウム 176
- NT1 エルビウム 177

エルビウム複合物

- *BT1 希土類複合物

エルピド石

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

エルミート演算子

- BT1 数学演算子

エルミート行列

- BT1 行列

エルミート多項式

- *BT1 多項式

エルモバンピースクエア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11
エルモバンピースクエアは、4 つの直線磁気ミラー・アレイで構成され、湾曲した高磁場コーナーコイルによってリンクされている。バンピースクエアはエルモバンピートーラスの再構成である。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE エルモ装置

エルモバンピートーラス

- *BT1 エルモ装置
- *BT1 バンピートーラス

エルモ装置

- UF エルモバンピースクエア
- *BT1 磁気鏡
- NT1 エルモバンピートーラス

エレクトリックボーン模型

- *BT1 o p e 模型
- RT 光生成
- RT 電気生成

エレクトレット

- *BT1 誘電材料
- RT 偏光

エレクトロクロミズム

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1984-06-29
印加電流下でのイオン注入により誘発される物質中の可逆的な色の変化。
BT1 電気光学効果
RT 色
RT 電気化学

エレクトロジェット

- UF オーロラ電子流
- UF 赤道エレクトロジェット
- *BT1 電流
- RT 環電流

エレクトロスラグキャスティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24
*BT1 鑄造
RT エレクトロスラグ溶接

エレクトロスラグ溶接

- *BT1 溶接
- RT アーク溶接
- RT エレクトロスラグキャスティング

エレクトロニクス (量子)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-05
USE 量子エレクトロニクス

エレクトロマイグレーション

- USE 電気泳動

エレバンシンクロトロン

- UF エレバン・シンクロトロン
- UF e k u
- *BT1 シンクロトロン

エレバン・シンクロトロン

- USE エレバンシンクロトロン

エレベーター

2006-08-23
UF リフト
RT 建物
RT 総合建築技術
RT 搭乗者

エンケファリン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-07-05
2 つのペプチドの混合物からなる天然に存在する (脳下垂体) アヘン様物質。
*BT1 エンドルフィン
RT 麻薬 (narcotics)

エンジン

1992-01-15
エネルギーが機械的な力と運動に変換されることによって仕事ができる機械。
NT1 モーター
NT2 空気圧モーター
NT2 電動機
NT3 超伝導モーター

NT1 熱機関

- NT2 スターリングエンジン
- NT2 ニチノール熱機関
- NT2 ランキンサイクルエンジン
- NT2 ロケットエンジン
- NT2 太陽熱エンジン
- NT2 内燃機関
- NT3 ガスタービンエンジン
- NT3 ターボジェットエンジン
- NT3 ターボファンエンジン
- NT3 ディーゼルエンジン
- NT3 ラムジェットエンジン
- NT3 ロタリーエンジン
- NT4 ヴァンケルエンジン
- NT3 火花点火機関
- NT4 ヴァンケルエンジン
- NT3 層状給気機関
- NT3 直接噴射式エンジン
- NT3 複式燃料機関
- RT 燃焼室
- RT 燃料噴射装置
- RT 連邦試験検査工程

エンタイトルメント・プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
異常に大量の古い (安い) 原油を持つ精製業者は、それを精製するためにプレミアムを支払う政府計画。プレミアムは、主に高コストの原油を持っている企業に支払われる。製油所の原油調達コスト均等化のための制度。
UF 国内原油獲得プログラム
RT 価格
RT 石油精製所
RT 配分

エンタルピー

- *BT1 熱力学的性質
- NT1 吸収熱
- NT1 吸着熱
- NT1 混合熱
- NT1 転移熱
- NT2 気化熱
- NT2 昇華熱
- NT2 融解熱
- NT1 反応熱
- NT2 解離熱
- NT2 生成熱
- NT2 燃焼熱
- NT1 溶解熱
- RT エントロピー
- RT 暖房負荷
- RT 熱力学

エンタルピーホイール

2006-07-03
SEE 熱交換器

エンデュール

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐熱合金

エンドウマメ

- USE エンドウ属

エンドウ属

- UF エンドウマメ
- *BT1 マメ科
- RT エンドウ類

エンドウ類

- BT1 種子
- *BT1 野菜
- RT エンドウ属

エンドキサン

- UF シクロホスファミド
- BT1 アルキル化剤
- *BT1 免疫抑制薬
- RT 免疫抑制

エンドセリン

- 2003-11-05
- *BT1 ポリペプチド
- RT 血管収縮薬
- RT 内皮

エンドヌクレアーゼ

- INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-06-29
- 損傷したヌクレオチドまたはミスマッチ塩基対を含むDNAの短いセグメントを除去する修復酵素。核酸鎖を両端ではなく内部のリン酸ジエステル結合を加水分解することで切断する核酸分解酵素。
- *BT1 dna加水分解酵素
- RT コンティグ
- RT 遺伝子組換タンパク質
- RT 核タンパク質
- RT dnaメチラーゼ
- RT dna修復
- RT rflp（制限酵素切断片多型）

エンドルフィン

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1981-04-20
- *BT1 ポリペプチド
- *BT1 神経調節物質
- NT1 エンケファリン
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 脳

エントロピー

- *BT1 熱力学的性質
- RT エネルギー品質
- RT エンタルピー
- RT 構成フリーエンタルピー
- RT 等エントロピー過程
- RT 熱力学
- RT 量子情報
- RT h定理

エンバルセ炉

- INIS: 1992-06-30; ETDE: 1992-07-10
- アルゼンチン原子力発電会社、エンバルセ、コルドバ州、アルゼンチン。
- *BT1 candu型炉
- *BT1 phwr（加圧重水型）炉

エンブリオ

- NT1 接合子
- RT がん胎児性抗原
- RT はい性細胞（胚性細胞）
- RT 個体発生
- RT 子宮
- RT 出生前照射
- RT 胎児
- RT 妊娠
- RT 年齢層
- RT 複製
- RT 羊水
- RT 卵膜

- エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉
- 1993-11-05
- USE cesnef（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉

エンリコ・フェルミ賞

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
- 1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 賞

エンリコ・フェルミ炉

- 2000-04-12
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 船舶推進用原子炉
- SEE pwr（加圧水型原子）炉

エンリコ・フェルミー 1 号炉

- デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。1972年にシャットダウン。凍結。
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 lmfbr（液体金属冷却高速増殖）型炉

エンリコ・フェルミー 2 号炉

- デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

エンレイソウ属

- 1996-07-15
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 単子葉植物綱

オイスター・クリーク 1 号炉

- アメジエンエネルギー社、ニュージャージー州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

オイスター・クリーク 2 号炉

- USE フォークドリバー 1 号炉

オイルサンド

- 1997-06-19
- UF オイルサンド油
- UF タールサンド
- *BT1 れき青質材料（瀝青質材料）
- *BT1 化石燃料
- BT1 砂
- RT アサバスカ鉱床
- RT アスファルトリッジ鉱床
- RT エドナ鉱床
- RT オイルサンド鉱床
- RT オイルサンド採掘
- RT オイルサンド産業
- RT オイルサンド処理プラント
- RT オイルシェール
- RT コールドウオータープロセス
- RT コールドレイク鉱床
- RT サークルクリフ鉱床
- RT サニーサイド鉱床
- RT サンタローザ鉱床
- RT タールサンド・トラリアングル鉱床
- RT ビチューメン
- RT ピース川鉱床
- RT ユヴァルデ鉱床
- RT ローブプロセス

- RT ワバスカ鉱床
- RT 蒸気浸透プロセス
- RT 湯ならし
- RT 流体圧入プロセス
- RT hー油過程
- RT prスプリングス鉱床

オイルサンド鉱床

- 1997-06-19
- BT1 鉱床
- NT1 アサバスカ鉱床
- NT1 アスファルトリッジ鉱床
- NT1 エドナ鉱床
- NT1 コールドレイク鉱床
- NT1 サークルクリフ鉱床
- NT1 サニーサイド鉱床
- NT1 サンタローザ鉱床
- NT1 タールサンド・トラリアングル鉱床
- NT1 ピース川鉱床
- NT1 ユヴァルデ鉱床
- NT1 ロイドミンスター鉱床
- NT1 ワバスカ鉱床
- NT1 prスプリングス鉱床
- RT オイルサンド
- RT 埋蔵量

オイルサンド採掘

- INIS: 1992-09-03; ETDE: 1980-10-28
- BT1 採鉱
- RT オイルサンド
- RT 露天採掘（surface mining）

オイルサンド産業

- 1994-09-29
- BT1 産業
- RT オイルサンド
- RT 鉱工業

オイルサンド処理プラント

- 1993-12-30
- BT1 工業プラント
- RT オイルサンド

オイルサンド廃石

- 1992-05-04
- UF タールサンド廃石
- *BT1 テーリング

オイルサンド油

- 2000-04-12
- USE オイルサンド
- USE ビチューメン

オイルシェール

- 1997-06-17
- UF オイルシェール廃水
- UF ホルツハイマープロセス
- UF ユングストロームプロセス
- SF ガロタプロセス
- SF 撫順プロセス
- *BT1 けつ岩
- *BT1 れき青質材料（瀝青質材料）
- *BT1 化石燃料
- NT1 黒色頁岩
- RT アンビルポイント研究施設
- RT イクタモール
- RT オイルサンド
- RT オイルシェール鉱床
- RT オイルシェール産業
- RT オイルシェール処理プラント
- RT オイルシェール罰金

- RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- RT オキシ改変原位置処理
- RT ガスパギー計画（イベント）
- RT ガスフロー過程
- RT ガス燃焼過程
- RT キヴィッタプロセス
- RT グリーンリバー層
- RT ケロージェン
- RT シェールガス
- RT シェール油
- RT シェール油留分
- RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
- RT スーベリア・プロセス
- RT トスコプロセス
- RT ハイドロトーティング・プロセス
- RT パラホプロセス
- RT ピチューメン
- RT フィッシャー分析試験法
- RT ペトロシックスプロセス
- RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
- RT マホガニーゾーン
- RT ユインタ構造
- RT ユニオンオイル社プロセス
- RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
- RT ルルギ・ルアガスプロセス
- RT レトルト処理
- RT ローププロセス
- RT ロフレコプロセス
- RT ワサッチ層
- RT 原位置処理
- RT 原位置蒸留
- RT 使用済シェール
- RT 水素化乾留評価法
- RT 湯ならし
- RT 統合型原位置処理
- RT 爆破刺激
- RT 流動層式廃棄物ガス化
- RT h-油過程
- RT n t u プロセス
- RT r i s e（ラブル原位置抽出）
- RT t 3 プロセス

オイルシェール鉱床

- 1997-06-19
- BT1 鉱床
- *BT1 鉱物資源
- NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
- RT オイルシェール
- RT グリーンリバー層
- RT サンドウオッシュ堆積盆地
- RT チャタヌーガ累層
- RT ピケインスクリーク流域
- RT ユインタ構造
- RT ユインタ盆地
- RT ロックスプリングサイト
- RT ワシャキー盆地
- RT 物理探査
- RT 埋蔵量

オイルシェール採掘

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-17
- UF シェール採掘
- BT1 採鉱
- RT 坑内採掘
- RT 鉱山学
- RT 露天採掘（surface mining）

オイルシェール産業

- 1992-07-22
- BT1 産業
- RT オイルシェール
- RT シェール油
- RT 鉱工業

オイルシェール処理プラント

- 1997-06-17
- BT1 工業プラント
- NT1 アンビルポイント研究施設
- NT1 グレン・デービス施設
- RT オイルシェール
- RT ガス発生装置

オイルシェール廃水

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25
- USE オイルシェール
- USE 廃水

オイルシェール罰金

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
- RT オイルシェール

オイルスキマー

- INIS: 1992-07-21; ETDE: 2002-04-17
- USE スキマー

オイルバーナー

- INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-05-09
- BT1 バーナー
- RT 燃焼
- RT 油炉

おうし座T星

- *BT1 爆発型変光星

おう吐

- BT1 症状
- RT 胃
- RT 消化器系疾患

オオカミ

- INIS: 1993-07-20; ETDE: 1979-07-18
- *BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
- RT キツネ
- RT コヨーテ
- RT 犬
- RT 野生動物

オーガ採掘

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
- BT1 採鉱
- RT 鉱山学
- RT 鉱山設備
- RT 水力採鉱
- RT 露天採掘（surface mining）

オーキシン

- BT1 植物成長調節剤
- RT アブシジン酸
- RT ジベレリン酸

オーク

- UF コナラ属
- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

オークハーバーオハイオ炉

- ETDE: 2002-04-17
- USE デービス・ベッセー 1 号炉

オークリッジ

- INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-06-24
- *BT1 テネシー州
- BT1 市街地
- RT オークリッジ保護区
- RT o r g d p（オークリッジガス拡散炉）
- RT o r n l（オークリッジ国立研究所）
- RT y-1 2 プラント

オークリッジガス拡散炉

- USE o r g d p（オークリッジガス拡散炉）

オークリッジ核破砕中性子源

- 2016-06-09
- オークリッジ国立研究所、オークリッジ、テネシー州、米国。
- UF オークリッジ s n s（核破砕中性子源）
- UF 核破砕中性子源（オークリッジ）
- UF s n s（オークリッジ核破砕中性子源）
- *BT1 核破砕中性子源施設

オークリッジ研究用原子炉

- USE o r r 炉

オークリッジ原子力研究所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
- USE o r i n s（オークリッジ原子力研究所）

オークリッジ国立研究所

- USE o r n l（オークリッジ国立研究所）

オークリッジ保護区

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-01-28
- オークリッジ領域内のエネルギー省所有地、オークリッジ、米国。
- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 e r d a（エネルギー研究開発庁）
- RT オークリッジ
- RT テネシー州
- RT o r g d p（オークリッジガス拡散炉）
- RT o r n l（オークリッジ国立研究所）
- RT y-1 2 プラント

オークリッジ臨界実験施設

- 1993-11-09
- USE o r- c e f（オークリッジ臨界実験施設）

オークリッジ連携大学

- 1999-06-18
- USE o r a u（オークリッジ連携大学）

オークリッジ s n s（核破砕中性子源）

- 2016-06-09
- USE オークリッジ核破砕中性子源

オーサブル川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- *BT1 川
- RT ミシガン州
- RT 水力発電所

オージェ効果

オージェ効果に関連付けられたすべての粒子、プロセス、およびスペクトルを含む。

- NT1 コスター・クローニツヒ遷移
- RT エネルギー準位遷移
- RT オージェ電子分光法
- RT 自己イオン化
- RT 電子放出
- RT 内殻電離

オージェ電子分光法

- *BT1 電子分光法
- RT オージェ効果

オーステナイト

γ-鉄中の炭素の固溶体。

- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金
- RT オーステナイト鋼
- RT ガンマ型鉄
- RT マルテンサイト
- RT 固溶体
- RT 脱炭

オーステナイト鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-02-14
室温で少なくとも大部分がオーステナイトからなる微細構造を有する鋼。このオーステナイト微細構造は、とりわけ（例えば、NiのためのMnのような）合金条件によって達成される。1978年2月まで、STEELS およびAUSTENITE がETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ステンレス鋼-330
- UF 鋼-13cr6nimoo
- UF 鋼-40kh13n8g8
- UF 鋼-cr13mn8ni8
- UF 鋼-cr13ni6mo-1
- UF 鋼-ni17cr14moti-1
- UF 鋼-ni36cr18
- *BT1 鋼
- NT1 鋼-cr18ni10-1
- NT1 鋼-cr15ni15motib
- NT1 鋼-cr16ni13monbv
- NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
- NT1 鋼-cr16ni16monb
- NT1 鋼-cr16ni8mo2
- NT2 ステンレス鋼-16-8-2
- NT1 鋼-cr17ni12mo3
- NT2 ステンレス鋼-316
- NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
- NT2 ステンレス鋼-3161
- NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT1 鋼-cr17ni12monb
- NT1 鋼-cr17ni13
- NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
- NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
- NT1 鋼-cr17ni7
- NT2 ステンレス鋼-301
- NT1 鋼-cr18ni10
- NT2 ステンレス鋼-18-10
- NT1 鋼-cr18ni10ti
- NT2 ステンレス鋼-321
- NT1 鋼-cr18ni11
- NT2 鋼-x6crni1811
- NT1 鋼-cr18ni11nb

- NT2 ステンレス鋼-347
- NT1 鋼-cr18ni11nbco
- NT2 ステンレス鋼-348
- NT1 鋼-cr18ni12
- NT2 ステンレス鋼-305
- NT1 鋼-cr18ni12ti
- NT1 鋼-cr18ni8
- NT2 ステンレス鋼-18-8
- NT1 鋼-cr18ni9
- NT2 ステンレス鋼-302
- NT1 鋼-cr18ni9ti
- NT1 鋼-cr19ni10
- NT2 ステンレス鋼-304
- NT1 鋼-cr19ni10-1
- NT2 ステンレス鋼-3041
- NT1 鋼-cr20ni11
- NT2 ステンレス鋼-308
- NT1 鋼-cr20ni11-1
- NT2 ステンレス鋼-3081
- NT1 鋼-cr21mn9ni6
- NT2 ステンレス鋼-21-6-9
- NT1 鋼-cr23ni14
- NT2 ステンレス鋼-309
- NT2 ステンレス鋼-309s
- NT1 鋼-cr23ni18
- NT1 鋼-cr25ni20
- NT2 ステンレス鋼-310
- NT2 合金-hk-40
- NT1 鋼-ni25cr20
- NT2 ステンレス鋼-20-25
- NT1 鋼-ni26cr15ti2mova1b
- NT2 合金-a-286
- RT オーステナイト
- RT 耐食合金
- RT 耐熱合金

オーストララシア

- NT1 オーストラリア連邦
- NT2 クイーンズランド州
- NT2 タスマニア州
- NT2 ニューサウスウェールズ州
- NT2 ビクトリア州
- NT2 西オーストラリア州
- NT2 南オーストラリア州
- NT2 北部準州
- NT1 ニューギニア島
- NT2 パプアニューギニア独立国
- NT1 ニュージーランド

オーストラリアのmoata 炉

- USE モアタ炉

オーストラリアの機関

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
- BT1 国家機関
- NT1 ansto（オーストラリア原子力科学技術機構）
- NT1 arpansa（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）

オーストラリアライト

- USE テクタイト

オーストラリアリブレース試験炉

- 2005-07-22
- USE オパール炉

オーストラリア原子力委員会

- INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
- USE ansto（オーストラリア原子力科学技術機構）

オーストラリア放射線防護原子力安全庁

- 2015-04-07
- USE arpansa（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）

オーストラリア連邦

- 1997-06-19
- UF バス海峡
- BT1 オーストララシア
- BT1 先進国
- NT1 クイーンズランド州
- NT1 タスマニア州
- NT1 ニューサウスウェールズ州
- NT1 ビクトリア州
- NT1 西オーストラリア州
- NT1 南オーストラリア州
- NT1 北部準州
- RT オセアニア
- RT タスマン海
- RT ティモール海
- RT ニューギニア島
- RT メアリキャサリーン鉱山
- RT ラムジャングル鉱山
- RT oecd（経済協力開発機構）

オーストリアサイバースドルフ研究センター

- INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-07
- USE サイバースドルフ研究センター

オーストリアトリガマークii型炉

- 2000-04-12
- USE トリガー2型ウィーン炉

オーストリアトリガマーク2型炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07
- USE トリガー2型ウィーン炉

オーストリアの機関

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- BT1 国家機関
- NT1 サイバースドルフ研究センター

オーストリア共和国

- 1998-06-10
- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 先進国
- RT アルプス山脈
- RT ドナウ川
- RT ライン川
- RT ctbtto（包括的核実験禁止条約機関）
- RT iaeea（国際原子力機関）
- RT oecd（経済協力開発機構）
- RT unido（国連工業開発機関）

オーストリア研究炉

- USE アストラ炉

オーソノル

- 2000-04-12
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

オーディオフィール

- 2012-05-23
- BT1 ドキュメントタイプ

オーデコロンスピリッツ

- USE エタノール

オートクレーブ

- RT 圧力容器
- RT 実験室設備

オートボルタ

2005 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブルキナファソ

オートモビール産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-06-21

USE 自動車産業

オートラジオグラフ

USE 像

オートラジオグラフィ

UF アルファオートラジオグラフィ

UF ラジオオートグラフィ

UF ラジオグラフィ (オート)

RT セラミック組織学

RT トレーサ技術

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 工業用 x 線撮影法

RT 診断技術

RT 非破壊試験

RT 標識化合物

オーバーハウザー効果

1980-07-24

RT 核磁気共鳴

RT 原子核

RT 電子スピン共鳴

RT 偏光

オープン

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1982-08-11

*BT1 器具

NT1 電子レンジ

RT ガス器具

RT ストープ

RT まき燃焼器具

RT 電気器具

オープンコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

BT1 コークス

オープンプラズマ装置

BT1 熱核装置

NT1 プラズマ焦点装置

NT2 p f - 1 0 0 0 装置

NT2 p f - 3 装置

NT1 ベースボール装置

NT1 磁気鏡

NT2 エルモ装置

NT3 エルモバンピートーラス

NT2 キルケー装置

NT2 タンデムミラー

NT3 ガンマー 1 0 ミラー型装置

NT3 タラ・ミラー型装置

NT3 パイドロスミラー型装置

NT3 t m x ミラー型装置

NT2 デカ装置

NT2 バンピートーラス

NT3 エルモバンピートーラス

NT2 バーンアウト装置

NT2 フェニックス装置

NT2 プレアデ装置

NT2 ベータ ii 装置

NT2 逆転磁場鏡

NT2 2 x 装置

NT2 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

NT2 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT2 g o l - 3 ミラー型装置

NT2 i m p 装置

NT2 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

NT2 o g r a (磁気ミラー型)

NT1 線形ピンチ装置

NT2 線形スクリュエーピンチ装置

NT2 線形テータピンチ装置

NT3 イザール装置

NT3 スキュラ装置

NT2 線形ハードコアピンチ装置

NT2 線形 z ピンチ装置

NT1 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT1 q 装置

NT2 ヘリオス装置

NT2 q p 装置

RT 開放型磁気配位

オープンフローコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

USE 細流タイプコレクタ

オープン燃料サイクル

2018-03-05

使用済み燃料を再処理しない核燃料サイクル

BT1 核燃料サイクル

RT クローズド燃料サイクル

オーブ処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1992-11-20

UF スーレーヌ放射性廃棄物保管所

*BT1 放射性廃棄物施設

オーマン国

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1976-10-13

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

オオムギ

UF オオムギ属

*BT1 穀類

オオムギ属

USE オオムギ

オームの法則

RT 電気伝導率

オームプラズマ加熱

USE ジュール加熱

オームプラズマ損失

USE エネルギー損失

オーム抵抗

USE 電気伝導率

オーラボンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

大量のアスファルテンおよび金属を含んでいる重質原油とタールの触媒転換のプロセス。1989 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 熔練

オールドベリリー A 炉

オールドベリリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。オールドベリリー A-1 と A-2 炉は 2012 と 2011 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

オールドベリリー B 炉

オールドベリリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

オールド・フェイスフル・ガイザー (間欠泉)

2000-04-12

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 間歇泉

オーロラ

NT1 極冠オーロラ

NT1 昼間側オーロラ

RT オーロラオーバル

RT オーロラ帯

RT ハラング不連続

RT 荷電粒子降下

RT 大気光

RT 電子降下

RT 捕捉陽子

RT 夜空

RT 陽子降下

オーロラオーバル

NT1 ハラング不連続

RT オーロラ

RT オーロラ帯

RT 荷電粒子降下

RT 極カスプ

RT 極冠オーロラ

RT 昼間側オーロラ

RT 電子降下

RT 電離層

RT 陽子降下

オーロラ施設

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-09-24

ロスアラモスの大規模 K r F レーザー施設。

RT アンタレス施設

RT クリプトンフッ化物レーザー

RT レーザー核融合炉

RT 慣性閉込め

RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

オーロラ帯

UF 帯 (オーロラ)

RT オーロラ

RT オーロラオーバル

RT 極冠オーロラ

RT 昼間側オーロラ

RT 電離層

RT 南極地帯

RT 北極地帯

オーロラ電子流

USE エレクトロジェット

オガネソン

2017-04-11
2017 年3 月まで、元素118 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンオクテウム
UF エカラドン
UF 元素118
*BT1 超アクチニド元素

オガネソン 294

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 118 294 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素118 294
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

オガネソンイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

オガネソン同位体

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 118 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素118 同位体
BT1 同位体

オキサジアゾール

1 つの酸素原子と2 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機酸素化合物

オキサゾール

1996-01-24
1 つの窒素原子と1 つの酸素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機酸素化合物
NT1 ベンゾオキサゾール
NT1 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

オキサールアルデヒド

USE グリオキサール

オキシカーバイド

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1976-06-07
特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
RT カーバイド
RT 酸化炭素
RT 酸化物

オキシクロライド

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
RT 塩化物
RT 酸化塩素
RT 酸化物

オキシゲナーゼ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.13。1974 年から1997 年3 月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF ピロラーゼ (トリプトファン)
UF ラット肝
*BT1 酸化還元酵素
NT1 混合機能オキシダーゼ

オキシセレン化合物

2000-04-12
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物
RT セレン化物
RT 酸化物

オキシダント

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
USE 酸化剤

オキシダーゼ

1996-11-13
*BT1 酸化還元酵素
NT1 シトクロムオキシダーゼ
NT1 ルシフェラーゼ

オキシテトラサイクリン

UF テラマイシン
*BT1 テトラサイクリン

オキシテルル化合物

2000-04-12
BT1 テルル化合物
BT1 酸素化合物
RT テルル化物
RT 酸化物

オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
ORCプロセスは、華氏1 4 0 0度未満の温度で、活性チャーを生成し、実質的に成分を酸化しないガス中で、粒子を急速熱分解。チャー、液体生成物、気体生成物が産物であり、チャーの一部は加熱して熱分解反応器に戻される。1976 年7 月まで、GARRETT PYROLYSIS PROCESS がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF ギャレット熱分解プロセス
UF o r cフラッシュ熱分解プロセス
*BT1 石炭ガス化
*BT1 石炭液化
*BT1 廃棄物処理
RT オイルシェール
RT パイロリシス
RT 廃棄物処理プラント

オキシトシン

*BT1 脳下垂体ホルモン
RT 子宮
RT 分娩

オキシハロゲン化合物

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
BT1 ハロゲン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 オキシクロライド
NT1 オキシフッ化物

NT1 オキシ臭化物

NT1 酸ヨウ化物

オキシフッ化物

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 フッ素化合物
RT フッ化物
RT 酸化フッ素
RT 酸化物

オキシム

1996-10-23
UF フリルジオキシム
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジメチルグルオキシム
NT1 ベンゾインオキシム
RT アルデヒド
RT ケトン
RT ヒドロキシルアミン

オキシメチレン

USE ホルムアルデヒド

オキシラン

USE エポキシド

オキシシ

1980-07-24
UF 8-キノリノール
UF 8-ヒドロオキシキノリン
*BT1 キノリン
*BT1 ヒドロオキシ化合物

オキシ塩化炭素

USE ホスゲン

オキシ改変原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
1997 年3 月まで、GARRETT PROCESS がこの概念を表現するために使用された。
UF ギャレットプロセス
BT1 改良型原位置処理
RT オイルシェール

オキシ臭化物

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 臭素化合物
RT 酸化臭素
RT 酸化物
RT 臭化物

オキシ硝酸塩

2000-04-12
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
RT 酸化物
RT 硝酸塩

オキシ硫化物

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 酸化物

RT 酸化硫黄
RT 硫化物

オキセタン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE エーテル類
USE 酸素複素環化合物

オキシカルボン酸
USE ケトン

オキシニウムイオン
UF ヒドロニウムイオン
*BT1 分子イオン
RT 水素イオン1 プラス
RT 放射線化学

オキシプロパン
USE アセトン

オキシ酢酸
USE グリオキシル酸

オクタデカン酸
UF ステリアン酸
*BT1 モノカルボン酸
RT ステアリン酸塩

オクタデシル・グリセリン・エーテル-α
1996-06-26
1996 年6 月まで、BATYL ALCOHOL は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE エーテル類

オクタノール
UF オクチルアルコール
*BT1 アルコール

オクタポール構成
*BT1 多極構成

オクタル 82 施設
1983-09-06
レーザー核融合実験ネオジウムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
RT ネオジウムレーザー

オクタン
*BT1 アルカン

オクタン価
2000-04-12
USE アンチノック性

オクタン酸
UF カブリン酸
*BT1 モノカルボン酸

オクチルアルコール
USE オクタノール

オクチル基
*BT1 アルキル基

オクテムベリアン-1 号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 2002-04-17
USE アルメニア 1 号炉

オクテムベリアン-2 号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
USE アルメニア 2 号炉

オクテムベリヤン-2 号炉
2000-04-12
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

オクテン
2000-04-12
*BT1 アルケン

オクラホマ州
*BT1 u s a（アメリカ合衆国）
RT セコイヤ- u f 生産プラント
RT チャタヌーガ累層
RT 二疊紀盆地

オクロ現象
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
UF 天然原子炉オクロ
BT1 自然原子炉
RT ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT ガボン共和国
RT 自発核分裂
RT 臨界
RT 連鎖反応

オゲスタ炉
オゲスタ、ストックホルム、スウェーデン。
UF オゲスター- r 3 号炉
UF r - 3 / アダム炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

オゲスター- r 3 号炉
USE オゲスタ炉

オコニー-1 号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

オコニー-2 号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

オコニー-3 号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

オゴ地球物理観測衛星
UF 軌道地球物理観測衛星
BT1 衛星
RT 宇宙飛行

オサムウツミ鉱山
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1992-11-20
*BT1 ウラン鉱山
RT ブラジル連邦共和国

オザーク領域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
もしわかれば、具体的な州を、さもなくば、下記のディスクリプタを用いよ。
1996 年5 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

おしべ
UF おしべ毛
UF やく（葯）
BT1 花

おしべ毛
USE おしべ

オシリス炉
CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。廃炉の措置中。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

オシレーション法（パイル）
USE パイルオシレーション法

オシログラフ
*BT1 電子装置
RT 陰極線管

オス
NT1 男性
RT 性
RT 性依存
RT 動物

オスウェゴ原子力発電所
USE ナインマイルポイント- 2 号炉

オスカーシャム-1 号炉
USE o k g - 1 号炉

オスカーシャム-2 号炉
USE o k g - 2 号炉

オスカーシャム-3 号炉
USE o k g - 3 号炉

オスカーシャム-4 号炉
USE o k g - 4 号炉

オスミウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

オスミウム 161
2009-08-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 162
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

オスミウム 163
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 164
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
- オスミウム 165**
- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

- オスミウム 166**
- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

- オスミウム 167**
- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

- オスミウム 168**
- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1979-04-12*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 169**
- INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-09-26*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 170**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 171**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 172**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 173**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 174**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

- オスミウム 175**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 176**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 177**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 178**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 179**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 180**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 内部転換放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

- オスミウム 181**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体

- *BT1 重い核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体
- オスミウム 182**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 重い核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

- オスミウム 183**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 重い核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

- オスミウム 184**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 重い核

- オスミウム 184 ターゲット**
- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

- オスミウム 185**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 日寿命放射性同位体

- オスミウム 186**
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 年寿命放射性同位体

- オスミウム 186 ターゲット**
- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

- オスミウム 187**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 重い核

- オスミウム 187 ターゲット**
- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

- オスミウム 188**
- *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 重い核

- オスミウム 188 ターゲット**
- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

オスミウム 189

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

オスミウム 189 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 190

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 190 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 191

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 191 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

オスミウム 192

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 192 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 193

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

オスミウム 194

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 195

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 196

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 197

2006-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 199

2007-11-22
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 200

2010-03-02
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウムイオン

- *BT1 イオン

オスミウム化合物

1997-06-18
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 リン化オスミウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 炭化オスミウム
NT1 窒化オスミウム
NT1 硫化オスミウム

オスミウム基金金

- *BT1 オスミウム合金

オスミウム合金

1 %以上のオスミウム (Os) を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 オスミウム基金金
NT1 オスミウム添加合金

オスミウム添加合金

1 %未満のオスミウム (Os) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 オスミウム合金

オスミウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200

オスミウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

オスミウム硫酸塩

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1977-04-12
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
OSMIUM COMPOUNDS および SULFATES
がこの概念を表現するために使用された。
。
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫酸塩

オスロサイクロトロン

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 等時性サイクロトロン

オセアニア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
メラネシア、ミクロネシア、ポリネシア
、そして時にはオーストラリア、ニュー
ジーランド、およびマレー諸島を含むな
ど、中部、南部太平洋の島・大陸の総称
。
UF 太平洋諸島
NT1 サモア
NT1 ソロモン諸島
NT1 トンガ

NT1 ニューカレドニア
NT1 バヌアツ
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウエトク島
NT3 ビキニ環礁
RT オーストラリア連邦
RT ニュージーランド
RT 島

オセーン方法

BT1 計算法
RT 流体流動

オゾン

RT オゾン化
RT 酸素
RT 酸素化合物
RT 大気化学

オゾン化

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-07-09
BT1 化学反応
RT オゾン

オゾン層

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03
BT1 層
RT クロロフルオロカーボン
RT 気候変動
RT 成層圏

オタマジャクシ

USE 幼生
USE 両生類

オタワスロー・ボーク炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE スローボーク・オタワ炉

オタワ川

***BT1** 川
RT オンタリオ州
RT ケベック州

オットーサイクル

2000-04-12
BT1 熱力学サイクル

オットープロセス

2000-04-12
石炭ガスから硫化水素を除去する方法。
***BT1** 脱硫
RT 硫黄

オットー・ハーン炉

UF 原子力船オットー・ハーン炉
UF *f d r* 炉
***BT1** 船舶推進用原子炉
***BT1** *p w r*（加圧水型原子）炉
RT 原子力船オットー・ハーン

オットー・ハーン（原子力船）

USE 原子力船オットー・ハーン

オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
蒸気または酸素水蒸気のいずれかを使用
したスラグ浴式ガス化。蒸気吹き付けシ

ステムは、ガス化機能から燃焼器機能の
分離を可能にする二重のシャフトを必要
とする。それにより、低窒素含量で合成
ガス生成を可能にする。
***BT1** 石炭ガス化

オッペンハイマー・フィリップス過程

RT ストリッピング
RT 核反応
RT 直接反応

オティスカプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
クロロフルオロメタンを用いた重液選鉱
プロセス。
***BT1** 重液選鉱

オハイオ・ヴァレー地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
RT オハイオ川

オハイオ州

UF サイオト川
***BT1** *u s a*（アメリカ合衆国）
NT1 クリーヴランド
RT オハイオ川
RT チャタヌーガ累層
RT バッテルコロンバス研究所
RT ポーツマスガス拡散プラント
RT ポーツマス遠心分離機濃縮工場
RT マウンド実験室
RT 核燃料物質生産センター

オハイオ州立大学炉

1999-06-25
USE *o s u r* 炉

オハイオ川

***BT1** 川
RT イリノイ州
RT インディアナ州
RT ウェストヴァージニア州
RT オハイオ・ヴァレー地域
RT オハイオ州
RT ケンタッキー州
RT ペンシルベニア州

オパリナスクレイ（オパール質粘土）

2009-01-29
***BT1** 粘土
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

オパール

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04
ほぼすべての色で発色した水の様々な部
分を含むシリカの非晶質形態。
***BT1** シリカ

オパール炉

2005-07-22
冷却スイミングプール型軽水炉、*A N S*
T O（原子力科学技術機構）、ルーカス
ハイツ、シドニー、オーストラリア。
UF オーストラリアブレース試験炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 実験炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉

***BT1** 濃縮ウラン炉

オフィスビル

1993-03-24
BT1 建物
RT オフィス家具
RT 公共建築物
RT 商用ビル
RT 政府建物

オフィス家具

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
RT オフィスビル
RT 装置（equipment）

オフガスシステム

RT 汚染制御装置
RT 気体廃棄物
RT 空気浄化システム
RT 洗鉱

オブシディアンナイト

USE テクタイト

オフピークエネルギー貯蔵

2000-04-19
***BT1** エネルギー蓄積
RT ピーク電力利用発電所
RT 酸化還元燃料電池
RT 蓄電池
RT 燃料電池
RT 負荷管理
RT 揚水発電

オフピーク電力

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-02
***BT1** 電力
RT ピーク負荷料金制
RT 原子力
RT 公共事業
RT 電力需要
RT 発電所
RT 利用時間帯別価格決定法

オブリッヒハイム炉

2005 年に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所オブリッヒハイム
UF *k w o* オブリッヒハイム炉
***BT1** *p w r*（加圧水型原子）炉

オペレーションオフィス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 米国エネルギー省現地事務所

オペレーションズ・リサーチ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-09-10
1997 年3 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
SEE 意思決定
SEE 管理
SEE 最適化
SEE 産業連関分析
SEE 数理モデル

オペレータ製品拡大

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
BT1 級数展開
RT ゲージ不変性
RT 量子演算子

オペレーティングシステム（コンピュータ）

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-17
USE 計算機実行プログラム

オポッサム

USE 有袋類

オマハベテラン・トリガマーク1型炉

USE トリガ型ベテラン炉

オムニトロン

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE シンクロトロン

オムネス・ムスヘリシビーリ方法

BT1 計算法

RT 部分波

オメガC中性バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26

*BT1 チャームバリオン

オメガウエスト炉

USE o w r 炉

オメガバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26

*BT1 ハイペロン

NT1 オメガ粒子

NT2 オメガマイナス粒子

NT2 反オメガ粒子

NT1 オメガ(2250)バリオン

オメガマイナス

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE オメガ粒子

オメガマイナス粒子

1995-07-17

1995年7月まで、OMEGA PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 オメガ粒子

オメガ・ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

オメガ慣性閉じ込め装置

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1979-05-25

ロチェスター大学の大型ネोजウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。

RT ネोजウムレーザー

RT レーザー核融合炉

RT g d l 施設

オメガ粒子

1995-07-17

UF オメガマイナス

*BT1 オメガバリオン

NT1 オメガマイナス粒子

NT1 反オメガ粒子

オメガ粒子ビーム

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハイペロンビーム

オメガ(1420)中間子

1995-07-17

*BT1 ベクトル中間子

オメガ(1600)中間子

1995-07-17

*BT1 ベクトル中間子

オメガ(1675)共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-03-04

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE オメガ3(1670)中間子

オメガ(1778)共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-10

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

オメガ(2250)バリオン

1995-07-17

*BT1 オメガバリオン

オメガ(782)中間子

1995-08-07

1987年12月まで、OMEGA-784

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、OMEGA-783 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF オメガ(783)中間子

UF オメガ(784)共鳴

*BT1 ベクトル中間子

オメガ(783)中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE オメガ(782)中間子

オメガ(784)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE オメガ(782)中間子

オメガ3(1670)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、OMEGA-1675

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF オメガ(1675)共鳴

*BT1 テンソル中間子

オランダアイントホーフエン工業高等学校原子炉

2000-04-12

USE アテネ炉

オランダエネルギー研究センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE e c n (オランダエネルギー研究センター)

オランダの機関

BT1 国家機関

NT1 e c n (オランダエネルギー研究センター)

NT2 r c n (オランダ原子炉センター)

NT1 i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)

NT1 i r i (大学間原子炉研究所)

NT1 k v i (原子核物理研究所)

NT1 n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ王国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT ライン川

RT ワッデン海

RT o e c d (経済協力開発機構)

オランダ原子炉センター(ペテン)

ETDE: 2002-05-01

USE r c n (オランダ原子炉センター)

オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-10-19

USE n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ領アンティル

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10

*BT1 小アンティル諸島

オリーブ

*BT1 果実

RT オリーブミバエ

RT オリーブ油

オリーブノキ

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

オリーブミバエ

*BT1 ウリミバエ

RT オリーブ

オリーブ油

UF オリブ油

UF フィレンツェ油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

RT オリーブ

オリオンコンピュータ

2000-04-12

1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

オリゴヌクレオチド

1994-04-12

一般的に100ヌクレオチドよりも短く、化学的に合成されたポリヌクレオチド。1994年4月まで、NUCLEOTIDESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 d n a

RT ヌクレオチド

RT 組換えdna

RT d n a クローニング

RT d n a 複合体形成

オリゴフェニレン

*BT1 芳香族

オリゴ糖

*BT1 糖類(saccharides)

NT1 ラフィノース

NT1 二糖類

NT2 サッカロース

NT2 セロビオース

NT2 乳糖(lactose)

NT2 麦芽糖

オリフィス

- BT1 開放
- RT ノズル
- RT 管取付け部品
- RT 穴
- RT 流量計

オリブ油

- USE オリーブ油

オリンピックダム鉱山

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 ウラン鉱山
- RT ロクスビー・ダウنز鉱床
- RT 南オーストラリア州

オルガノイド

- 1994-08-22
- 1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ゴルジ複合体

オルキルオト炉

- 2000-04-12
- 1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1976 年 8 月から 1997 年 9 月まで、TVO-1 REACTOR は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE オルキルオトー 1 号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）ー 1 号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
- USE オルキルオトー 1 号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）ー 2 号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
- USE オルキルオトー 2 号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）ー 3 号炉

- 2005-09-08
- USE オルキルオトー 3 号炉

オルキルオトー 1 号炉

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。1976 年 8 月から 1997 年 6 月／ETDE は 9 月まで、TVO-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1995 年 1 月まで、OLKILUOTO REACTOR も E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF オルキルオト炉
- UF オルキルオト（ハルムホルメン）ー 1 号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー 1 号炉
- UF t v o ー 1 号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

オルキルオトー 2 号炉

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。1976 年 8 月から 1997 年 6 月／ETDE は 9 月まで、TVO-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1995 年 1 月まで、OLKILUOTO REACTOR も E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF オルキルオト（ハルムホルメン）ー 2 号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー 2 号炉
- UF t v o ー 2 号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

オルキルオトー 3 号炉

- 2005-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。フラマトム社／シーメンス社の欧州加圧水炉（E P R）。
- UF オルキルオト（ハルムホルメン）ー 3 号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー 3 号炉
- UF t v o ー 3 号炉
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

オルゴール炉（有機材冷却重水減速原子炉）

- USE e s s o r 炉

オルザット・ガス分析器

- 2000-04-12
- 1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE ガス分析

オルシコン

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 撮像管

オルセーアリスサイクロトロン

- USE アリスサイクロトロン

オルセーサイクロトロン

- *BT1 等時性サイクロトロン

オルセーシンクロサイクロトロン

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1990-11-20
- *BT1 シンクロサイクロトロン

オルセータンデム加速器

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 タンデム型静電加速器
- *BT1 バンデグラフ型加速器

オルセー衝突リング

- 2005-01-25
- USE オルセー蓄積リング

オルセー蓄積リング

- 2005-01-25
- 2005 年 1 月まで、ACO がこの概念を表現するために使用された。
- UF オルセー衝突リング
- UF a c o（オルセー電子貯蔵リング）
- BT1 蓄積リング

オルセー L I N A C

- *BT1 線形加速器

オルタマハ川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- *BT1 川
- RT ジョージア州
- RT 水力発電所

オルダーマストーン炉マーリン

- 2000-04-12
- USE マーリン炉

オールドビス紀

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
- *BT1 古生代

オルトヨウ化ヒプル酸ナトリウム

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE ヒップラン

オルトヨードヒプレート

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-17
- USE ヒップラン

オルニチン

- UF 2、5－ジアミノ吉草酸
- *BT1 アミノ酸

オルフェ炉

- 1979-11-02
- サクレ原子力研究センター高中性子束炉、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水冷却型原子炉

オレイン

- USE トリオレイン

オレイン酸

- *BT1 モノカルボン酸
- RT トリオレイン

オレゴン州

- 1997-06-17
- *BT1 u s a（アメリカ合衆国）
- NT1 フッド山
- RT カスケード山脈
- RT クラマス・フォールズ
- RT コロンビア川流域
- RT スネークリバープレーン
- RT 米国西海岸

オレゴン州トリガ型炉

- USE o s t r 炉

オレフィン

- USE アルケン

オレンジ

- *BT1 果実
- RT カンキツ類

オレンジタイプ分光計

- USE 並列磁気分光器

オレンジ実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
- ハードタック作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

オロト酸

- UF ウラシル 6 カルボン酸
- UF 6－カルボキシウラシル
- *BT1 ウラシル
- *BT1 複素環酸

オンコビン

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
- UF 硫酸ビンクリスチン
- *BT1 アルカロイド
- *BT1 有糸分裂阻害薬

NT1 炭化イットリウム
NT1 炭化イリジウム
NT1 炭化ウラン
NT1 炭化オスミウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭化カリウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭化クロム
NT1 炭化ケイ素
NT1 炭化ゲルマニウム
NT1 炭化コバルト
NT1 炭化サマリウム
NT1 炭化ジスプロシウム
NT1 炭化ジルコニウム
NT1 炭化スカンジウム
NT1 炭化スズ
NT1 炭化ストロンチウム
NT1 炭化セシウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭化タリウム
NT1 炭化タングステン
NT1 炭化タンタル
NT1 炭化チタン
NT1 炭化トリウム
NT1 炭化ナトリウム
NT1 炭化ニオブ
NT1 炭化ニッケル
NT1 炭化ネオジム
NT1 炭化バナジウム
NT1 炭化ハフニウム
NT1 炭化バリウム
NT1 炭化プルトニウム
NT1 炭化プロトアクチニウム
NT1 炭化ベリリウム
NT1 炭化ホウ素
NT1 炭化ホルミウム
NT1 炭化マンガン
NT1 炭化モリブデン
NT1 炭化ユウロピウム
NT1 炭化ランタン
NT1 炭化ルテニウム
NT1 炭化ルビジウム
NT1 炭化レニウム
NT1 炭化ロジウム
NT1 炭化亜鉛
NT1 炭化水銀
NT1 炭化鉄
NT2 セメント
NT2 炭化銅
NT1 炭化白金
NT1 窒素カーバイド
RT オキシカーバイド
RT セラミックス
RT 脱炭
RT 炭素添加合金
RT 炭窒化物

カーフィールド

BT1 重力場
RT アインシュタインの場の方程式
RT カー・メトリック
RT ブラックホール
RT 軸対称

カーペットバッグ実験

1994-10-14
エメリー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

USE 地下爆発
カーペンター鋼
2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

カーボックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
U と Th の炭化物燃料の乾式再処理。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

カーボベルデ諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
BT1 島
RT 大西洋

カーボロイ

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金

カーボワックス

*BT1 ポリエチレングリコール
*BT1 ろう

カーボンナノチューブ

2012-11-28
*BT1 ナノチューブ
*BT1 炭素
RT グラフェン
RT フラーレン

カーボンニュートラル

2016-03-22
各種のプロセス、施設などで正味の二酸化炭素排出量ゼロの達成を目指すこと、またその結果。
UF 正味の二酸化炭素排出ゼロ
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT 温室効果ガス
RT 大気汚染制御
RT 大気汚染防止
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）

2009-01-28
個人、組織、施設、イベント、製品やプロセスによる温室効果ガス排出量の全体集合。
RT カーボンニュートラル
RT パリ協定
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境効果
RT 京都議定書
RT 炭素隔離
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンブラック

*BT1 炭素

カーボンメーター

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-08-09
*BT1 メーター
RT 化学分析
RT 炭素

カーマ

グラム当たりエルグに照射された材料の単位質量当たりの電離放射線によって生成される荷電粒子の全運動エネルギー。
RT 運動エネルギー
RT 電離
RT 放射線量

カール VAK 炉

カールシュタイン・アム・マイン、ドイツ連邦。1985年11月に恒久的シャットダウン。
UF カール原子力技術開発会社炉
UF カールー v a k 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

カールスルーエサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

カールスルーエ研究所

1995-10-25
1995年10月まで、KERNFORSCHUNGSZENTRUM KARLSRUHE がこの概念を表現するために使用された。
UF カールスルーエ原子力研究所
UF カールスルーエ（研究所）
UF カールスルーエ（原子力研究所）
UF 原子力研究所（カールスルーエ）
*BT1 ドイツの機関

カールスルーエ研究炉 fr-2 号炉

2000-04-12
USE f r - 2 号炉

カールスルーエ原子力研究所

2000-04-12
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ再処理工場

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-02-23
カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
USE w a k（カールスルーエ再処理工場）

カールスルーエ（研究所）

1995-10-25
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ（原子力研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28
USE カールスルーエ研究所

カールソン法

ETDE: 1975-07-29
USE 離散縦座標法

カールトン動力炉

USE キウォーニ炉

カール マイン炉

USE h d r 炉

カールライト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物

RT	酸化ウラン
RT	酸化ヒ素
RT	酸化鉄
カール・スチル式	
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30	
アンモニア水が硫化水素を吸着するプロセス。酸性ガスは、硫酸製造プラントに供給される。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。	
USE	脱硫

カール原子力技術開発会社炉	
1993-11-10	
USE	カール vak 炉
カールー v a k 炉	
USE	カール vak 炉

カー・メトリック	
BT1	計量
RT	カーフィールド

カー効果	
*BT1	誘電性
RT	可視光
RT	磁気光学効果
RT	偏光

カイアシ目	
INIS: 1992-07-17; ETDE: 1976-05-13	
1992 年 7 月まで、CRUSTACEANS がこの概念を表現するために使用された。	
*BT1	甲殻類
RT	動物プランクトン

ガイアナ共和国	
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1981-10-24	
以前は英国領ガイアナ。1966 年に独立を達成した。	
UF	英領ギアナ
*BT1	南アメリカ
BT1	発展途上国

ガイガー・ヌッタルの法則	
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05	
RT	アルファ崩壊
RT	アルファ粒子
RT	半減期
RT	平均自由行程

ガイガー・ミューラー計数管	
*BT1	放射線検出器
RT	アバランシェ・クエンチング
RT	フロー計数管

カイガー 1 号炉	
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04	
カイガ、カルナータカ州、インド。	
*BT1	天然ウラン原子炉
*BT1	c a n d u 型炉
*BT1	p h w r （加圧重水型）炉

カイガー 2 号炉	
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04	
カイガ、カルナータカ州、インド。	
*BT1	天然ウラン原子炉
*BT1	c a n d u 型炉
*BT1	p h w r （加圧重水型）炉

カイガー 3 号炉	
2005-07-22	
インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。	
*BT1	動力炉
*BT1	熱中性子炉
*BT1	p h w r （加圧重水型）炉

カイガー 4 号炉	
2005-07-22	
インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。	
*BT1	動力炉
*BT1	熱中性子炉
*BT1	p h w r （加圧重水型）炉

カイコ	
UF	カイコガ属
*BT1	ガ

カイコガ属	
USE	カイコ

カイザーアウグスト炉	
計画はキャンセル。	
*BT1	沸騰水型原子炉

カイザース地熱発電所	
1992-06-04	
UF	間欠泉
BT1	地熱フィールド
RT	カリフォルニア州
RT	蒸気卓越系

ガイドライン	
USE	勧告

ガイド (立坑)	
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21	
USE	立坑すらせ

カインロス石	
2000-04-12	
*BT1	ケイ酸塩鉱物
*BT1	放射性鉱物
RT	ケイ酸イットリウム
RT	ケイ酸カルシウム
RT	セリウムケイ酸塩

かいよう	
BT1	病理学的変化
RT	フィステル
RT	壊死
RT	壊疽

カイラル対称	
BT1	対称性
RT	キラリティー

カイロ wwr-s 炉	
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13	
USE	w w r - s - カイロ炉

カイ共鳴	
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	中間子

カイ (2800) 共鳴	
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1979-10-03	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	中間子

カイ (3410) 共鳴	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-08-24	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	カイ 0 （ 3 4 1 5 ） 中間子

カイ (3455) 共鳴	
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	中間子

カイ (3500) 共鳴	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	カイ 1 （ 3 5 1 0 ） 中間子

カイ (3550) 共鳴	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28	
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	カイ 2 （ 3 5 5 5 ） 中間子

カイ 0 （ 3 4 1 5 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01	
1987 年 12 月まで、CHI-3410	
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。	
UF	カイ (3410) 共鳴
*BT1	スカラー中間子
*BT1	チャーモニウム

カイ 1 （ 3 5 1 0 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01	
1987 年 12 月まで、CHI-3500	
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。	
UF	カイ (3500) 共鳴
*BT1	チャーモニウム
*BT1	軸性ベクトル中間子

カイ 2 （ 3 5 5 5 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01	
1987 年 12 月まで、CHI-3550	
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。	
UF	カイ (3550) 共鳴
*BT1	チャーモニウム
*BT1	テンソル中間子

カイ B 0 （ 1 0 2 3 5 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02	
*BT1	ボトモニウム

カイ B 0 （ 9 8 6 0 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02	
*BT1	ボトモニウム

カイ B 1 （ 1 0 2 5 5 ） 中間子	
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02	
*BT1	ボトモニウム

カイ B 1 （ 9 8 9 0 ） 中間子	
1995-08-07	
1995 年 7 月まで、CHI B1-9895 MESONS がこの概念を表現するために使用された。	
UF	カイ b 1 （ 9 8 9 5 ） 中間子
*BT1	ボトモニウム
*BT1	軸性ベクトル中間子

カイ B 2 （ 1 0 2 7 0 ） 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイ B 2 （ 9 9 1 5 ） 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 テンソル中間子
*BT1 ボトモニウム

カイ b 1 （ 9 8 9 5 ） 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ b 1 （ 9 8 9 0 ） 中間子

カウエラウ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニュージーランド
RT 地熱水系

ガウスポテンシャル

UF ガウス核模型
*BT1 核子・核子ポテンシャル

ガウス過程

RT ガウス関数
RT 確率過程
RT 分布

ガウス核模型

USE ガウスポテンシャル

ガウス関数

UF ガウス分布
BT1 関数
RT ガウス過程
RT 統計学
RT 分布

ガウス求積法

USE 求積法

ガウス分布

USE ガウス関数

カウボーイ実験

1997-01-28
1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦
USE 化学爆発

カウンティービルディング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

カエデ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カエル

UF アカガエル
*BT1 両生類
RT サンショウウオウ (salamanders)
RT ヒキガエル

カオス理論

INIS: 2002-06-24; ETDE: 2002-08-05
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 確率
RT 確率過程
RT 数学的空間

RT 統計学

カオリナイト

1992-07-20
カオリン中の主要な鉱物を構成するアルミニウムの含水ケイ酸。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カオリン
RT ケイ酸アルミニウム

カオリン

粘土鉱物群で、主に含水ケイ酸アルミニウム。
UF 陶土
*BT1 酸化鉱物
*BT1 粘土
RT カオリナイト

カオルン炉

2000-04-12
USE e n e l - 4 号炉

カカオノキ

UF テオブロマ
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
RT ココア製品

カカオの実

INIS: 1977-01-26; ETDE: 2002-06-13
USE ココア製品

ガガリアーノ炉

セッサアウルンカ、カゼルタ県、イタリア。
1982 年 3 月に恒久的シャットダウン。
UF セン炉
*BT1 沸騰水型原子炉

カキ

*BT1 軟体動物門
RT 海産食品

カクラパー 1 号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r （加圧重水型）炉

カクラパー 2 号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r （加圧重水型）炉

カゲロウ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
USE カゲロウ目

カゲロウ目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
UF カゲロウ
*BT1 昆虫
RT 水生生物

カコジル酸

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒ素化合物
USE 有機酸

カザクスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月から 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタンサイクロトロン

カザクスタン共和国

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月から 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタン共和国

カサッチャ・ラナ炉

USE ラナ炉

カサッチャ・ロスボ炉

1986-10-29
USE ロスボ炉

カサッチャー 1 号炉

USE トリガー 2 型ローマ炉

カサッチャー 4 号炉

USE r i t m o 炉

カサノリ属

*BT1 緑藻植物門

カザフスタン ewg-1 号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE e w g - 1 号炉

カザフスタン igr 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

カザフスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-23
1997 年 1 月から 1997 年 7 月まで、KAZAKSTAN CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF カザクスタンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

カザフスタンの機関

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

カザフスタン共和国

INIS: 1997-11-07; ETDE: 1997-08-23
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。1997 年 1 月から 7 月まで、KAZAKSTAN がこの概念を表現するために使用された。
UF カザクスタン共和国
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT アラル海
RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT セミパラチンスク核実験場

かさ密度

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1978-05-03
*BT1 密度

カシミール演算子

BT1 数学演算子
RT 対称群

カシミール効果

INIS: 1986-05-27; ETDE: 1986-11-18
量子電磁場の零点エネルギーにより、電磁場中真空中で振動させた時の、無帯電状態の導電性のある平行な2枚の板の間の引力。
UF カシミール力
RT 真空編極
RT 電場

カシミール力

INIS: 1986-05-27; ETDE: 2002-06-13
USE カシミール効果

ガシントンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
天然ガス凝縮物、プロパン、ブタン、精製ガス、ライトナフサからヘビーナフサまでのナフサから、300psigから500psigの間の圧力で、1000BTU/SCFまでの発熱量を持つ合成天然ガスを生産する方法。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE sngプロセス

ガス

ELECTRON GAS およびFERMI GAS をも見よ。
UF ガス冷却
BT1 流体
NT1 イオン化気体
NT2 完全電離ガス
NT3 ローレンツガス
NT2 強イオン化ガス
NT2 弱電離ガス
NT1 カバーガス
NT1 シェールガス
NT1 圧縮ガス
NT2 圧縮空気
NT2 圧縮天然ガス
NT1 宇宙ガス
NT1 火山ガス
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 希薄気体
NT1 空気
NT2 圧縮空気
NT2 地表空気
NT1 合成ガス
NT1 蒸気
NT2 水蒸気
NT1 随伴ガス
NT1 精油所ガス
NT1 石炭ガス
NT1 熱分解ガス
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス

NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
NT1 排ガス
NT1 分離ガス
NT1 油性ガス
RT ガス発生装置
RT ガス分析
RT ジェシー効果
RT パッシェンの法則
RT ビリアル方程式
RT フェルミ気体
RT ボルツマン方程式
RT 運動論的方程式
RT 緩衝剤
RT 気体廃棄物
RT 鋼体球模型
RT 状態図
RT 地中処分
RT 通気
RT 電子ガス
RT 動態
RT 分散
RT 冷却材

ガスクロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー
RT ガス分析
RT 分割

カスケードシャワー

BT1 シャワー
RT カスケード理論
RT 宇宙線シャワー

カスケード山脈

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1982-09-10
BT1 山
NT1 セント・ヘレンズ山
NT1 フッド山
NT1 ベーカー山
RT オレゴン州
RT カリフォルニア州
RT シェラネバダ・コロラド
RT ワシントン州

カスケード太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
UF 傾斜バンドギャップ太陽電池
*BT1 太陽電池
RT 傾斜バンドギャップ

カスケード理論

RT カスケードシャワー
RT ガンマ線カスケード

カスケード炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1984-05-23
壁保護、熱交換、燃料生産のために顆粒の補充層を使用している概念的慣性閉じ込め核融合炉。
*BT1 レーザー核融合炉
RT icf (慣性閉じ込め核融合) 装置

カスケード (核)

USE 核カスケード

カスケード (抽出)

USE 抽出塔

ガスケット

1997-06-19
UF o-リング
BT1 封印
RT ウェザーストリップ

ガスコンデンセート井

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1982-12-01
BT1 井戸
RT ガス液化油田
RT 天然ガスコンデンセート
RT 天然ガス井
RT 油井

ガスシンチレーション検出器

*BT1 シンチレーション計数器
RT 希ガス
RT 比例計数管

ガスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

カスターニョリ公式

RT 角分布

ガスタービン

*BT1 タービン
NT1 石炭燃焼ガスタービン
RT ガスタービン発電所
RT プレイトンサイクル電力システム
RT 蒸気タービン

ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11
ガスタービン発電と蒸気タービン発電の複合サイクル発電所。
USE 複合サイクル発電所

ガスタービンエンジン

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-02-23
*BT1 内燃機関
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT aaps (先端自動車推進システム)

ガスタービン発電所

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-09-06
BT1 発電所
RT ガスタービン
RT ピーク電力利用発電所
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 発電
RT 複合サイクル発電所

ガスダイナミックレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1981-08-21
*BT1 ガスレーザー

ガスタン石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンボール

USE cddボール

ガストリン

*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT 胃
RT 胃酸

RT 分泌

ガスバギー計画（イベント）

*BT1 クロスタイ作戦

BT1 ブラウシェア作戦

RT オイルシェール

RT 天然ガス

ガスバーナー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-05-09

BT1 バーナー

RT ガス炉

RT 燃焼

ガスヒートポンプ

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1980-11-25

BT1 ヒートポンプ

RT 室内空調システム

RT 天然ガス

カスピ海

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-11

*BT1 海

*BT1 湖

RT アゼルバイジャン共和国

RT イラン・イスラム共和国

RT カザフスタン共和国

RT トルクメニスタン

RT ロシア連邦

カスプ

USE カスプ配位

ガスブランケット

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01

プラズマ閉じ込め。その他のガス閉じ込めについては、COVER GAS もしくは INERT ATMOSPHERE を見よ。

UF ブランケット（ガス）

RT プラズマ

RT プラズマ閉込め

ガスフロー

UF ダンパ（ガス流）

UF ドラフト制御システム

BT1 流体流動

NT1 クヌーセン流

NT1 すべり流

NT1 気流

RT エアカーテン

RT 圧縮性流れ

RT 空気浸入

RT 空気力学

RT 混相流

RT 磁気気体力学

RT 電気気体力学

RT 二相流

ガスフロー過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

熱伝達が外部で加熱されたキャリア流体によって、この場合過熱蒸気は空気と混合したものによって、達成されるオイルシェールレトリクトプロセス。

RT オイルシェール

カスプ配位

UF カスプ

UF 杭垣

*BT1 開放型磁気配位

RT 幾何学

ガスもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-07-07

UF 液化天然ガスもれ

BT1 事故

RT 汚染

RT 化学薬品もれ

RT 天然ガス

RT 有害物質もれ

ガスリサイクル水素化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

SNG を製造するために、原油から生産された蒸留物供給原料のガス化。

BT1 s n g プロセス

RT 水蒸気改質プロセス

RT 石油

ガスリフト

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28

比較的高圧ガスを注入することによって井戸から流体をくみ上げる方法。

BT1 人工採油法

RT 石油

RT 油井

ガスレーザー

1995-07-21

BT1 レーザー

NT1 エキシマーレーザー

NT2 クリプトンフッ化物レーザー

NT2 クリプトン塩化物レーザー

NT1 ガスダイナミックレーザー

NT1 ヘリウム・キセノンレーザー

NT1 ヘリウム・ネオンレーザー

NT1 ヨウ素レーザー

NT1 一酸化炭素レーザ

NT1 金属蒸気レーザー

NT1 炭酸ガスレーザー

ガス圧入法

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-03-11

BT1 流体圧入法

RT 坑井刺激法

RT 石油

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

ガス井

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-10-01

USE 天然ガス井

ガス液化油田

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1977-07-23

油よりも多くのガスを生産する石油と天然ガス貯留層。ガスが坑井を上昇し、ガスの一部が液体の石油に凝縮するに十分な温度と圧力に低減されるまで、凝縮は起こらない。

*BT1 石油鉱床

*BT1 天然ガス田

RT ガスコンデンセート井

RT 油田

ガス遠心分離

1976-01-27

*BT1 遠心分離

*BT1 同位体分離

RT ガス遠心分離機

RT 遠心分離機濃縮工場

RT 超遠心分離

RT 同位体

RT 同位体濃縮物質

ガス遠心分離機

*BT1 遠心機

RT ガス遠心分離

RT 超遠心機

RT 同位体分離

ガス化

石炭やその他の製品を気体燃料に変換するための任意の技術。それ以外のガス化については、EVAPORATION、BOILING もしくはDISTILLATION を見よ。

BT1 熱化学法

NT1 ビオテルムガスプロセス

NT1 原位置ガス化

NT1 石炭ガス化

NT2 アーク石炭法

NT2 ウェスティングハウス社ガス化プロセス

NT2 ウェルマン・インカンデスントプロセス

NT2 ウェルマン・ガルーシャプロセス

NT2 ウッドル・ダッカムプロセス

NT2 エクソンガス化プロセス

NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

NT2 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

NT2 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

NT2 ゲガスプロセス

NT2 ケログプロセス

NT2 コッパーズプロセス

NT2 コッパーズ・トチェックプロセス

NT2 コンソル合成ガスプロセス

NT2 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

NT2 ザールベルグ・オットーガス化プロセス

NT2 シーコークプロセス

NT2 シェルーコパー・ガス化プロセス

NT2 シンセイイン・プロセス

NT2 ダウ・ガス化プロセス

NT2 テキサコガス化プロセス

NT2 トスコールプロセス

NT2 トスコ・ダインプロセス

NT2 ハイガスプロセス

NT2 バイガスプロセス

NT2 ハイドレイン法

NT2 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程

NT2 ビーコンプロセス

NT2 ピートガスプロセス

NT2 プレンフロプロセス

NT2 フンボルトガス化プロセス

NT2 ルール１００ガス化プロセス

NT2 ルルギ・スラッキングプロセス

NT2 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

NT2 ルルギ法

NT2 迅速水素化熱分解プロセス

NT2 粘着灰プロセス

NT2 複合サイクル f w プロセス

NT2 溶融塩石炭ガス化プロセス

NT2 溶融鉄純ガスプロセス

NT2 流態式固体内部加熱プロセス

NT2 b g c -ルルギ・スラッキング法

NT2 c o a l c o n プロセス

NT2 c o g a s プロセス
NT2 c s - r プロセス
NT2 g k t プロセス
NT2 h t w プロセス
NT2 i g プロセス
NT2 k b w ガス化プロセス
NT2 k i l n g a s プロセス
NT2 k r w ガス化プロセス
NT2 u - ガス過程
NT1 流動層式廃棄物ガス化
RT 石炭

ガス器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
UF ストープ (ガス燃焼)
UF 天然ガス器具
*BT1 器具
RT オープン
RT 衣服乾燥機
RT 温水器
RT 冷蔵庫
RT 冷凍庫

ガス機関

1994-09-09
USE 内燃機関

ガス事業

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-02-14
SF 事業
BT1 公共事業
RT マスター計量
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 負荷分析

ガス収量

INIS: 1993-07-21; ETDE: 1976-04-19
BT1 収量
RT 生産性

ガス状流出物

USE 気体廃棄物

ガス水和物

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-01-28
天然ガスと水によって形成された結晶性
固体包接化合物で水に不溶。
UF メタンハイドレート
BT1 水和物
RT パイプライン
RT 天然ガス
RT 天然ガス水和鉱床

ガス生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
中性子照射によって誘導され、反応器の
構造材料の格子構造における、ヘリウム
または水素ガス生産率。1994 年 6 月まで
E T D E の有効なディスクリプタであっ
た。
SEE 格子間ヘリウム発生
SEE 格子間水素発生

ガス絶縁式ケーブル

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 電気ケーブル
RT 送電
RT 送電線
RT 超伝導ケーブル

ガス絶縁式変圧器

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1981-05-18
*BT1 変圧器
RT 送電
RT 電力系統

ガス絶縁変電所

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1982-03-10
BT1 変電所
RT フッ化硫黄
RT 出力分配システム

ガス洗浄機

1986-04-04
*BT1 汚染制御装置
NT1 乾式スクラバー
NT1 湿式スクラバ
NT2 ベンチュリースクラバ
RT エアフィルタ
RT コンソル fgd プロセス
RT チオソルビックプロセス
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 集塵装置
RT 洗鉱
RT 大気汚染
RT 大気汚染制御
RT 廃棄物処理
RT 噴霧
RT 粉体分離器

ガス田

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
USE 天然ガス田

ガス燃焼過程

2000-04-12
レトルト容器内の燃焼からの高温ガスに
よって、オイルシェールの直接加熱を伴
うプロセス。
RT オイルシェール

ガス発生装置

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-11-17
実験室や化学プラントでガスを発生す
るために使用される装置で、石炭からガス
、例えば、水性ガスを生成する。
NT1 水素発生装置
RT ウェルマン・インカンデスントブ
ロセス
RT オイルシェール処理プラント
RT ガス
RT 炉

ガス抜き、ベント

RT 開放

ガス付臭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 着臭化

ガス分析

1996-01-24
UF 分析 (ガス)
SF オルザット・ガス分析器
RT イオン移動度スペクトル検出器
RT ガス
RT ガスクロマトグラフィー
RT ラジオ・リリース分析
RT 光音響分光計
RT 定量化学分析
RT 電子捕獲検出器

ガス放出

USE 脱ガス

ガス放電管

1996-01-24
BT1 電子管
NT1 イグナイトロン
NT1 サイラトロン
NT1 フラッシュチューブ

ガス飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1977-06-02
貯留ガスによる貯留細孔構造の充填度。
UF 貯留ガス飽和
BT1 飽和
RT 水飽和率
RT 貯留岩
RT 油飽和率

ガス溶接

*BT1 溶接

ガス量計

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-04-06
UF 炭化水素検層
*BT1 メーター
RT エネルギー消費
RT マスター計量
RT 天然ガス

ガス冷却

USE ガス

ガス冷却高速増殖型炉

1993-11-08
USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 型
炉

ガス冷却高速増殖炉

1993-11-08
USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガス冷却黒鉛減速炉

2000-01-05
USE g c r (ガス冷却) 型炉

ガス冷却実験炉

2000-04-12
USE e g c r 炉

ガス冷却炉

SF 7 1 0 炉
BT1 原子炉
NT1 ペブルベッド炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 v g - 4 0 0 炉
NT2 v g r - 5 0 炉
NT1 ヘリウム冷却炉
NT2 ヴィダルー 1 号炉
NT2 ヴィダルー 2 号炉
NT2 サミット 1 号炉
NT2 サミット 2 号炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ビーチ・ボトム 1 号炉
NT2 フルトン 1 号炉
NT2 フルトン 2 号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 e b o r 炉
NT2 e g c r 炉

NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT2 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT2 i e a - z p r 炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 u h t r e x 炉
NT2 v g - 4 0 0 炉
NT2 v g r - 5 0 炉
NT1 空気冷却炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 カルパッカム p f r 炉
NT2 グリープ炉
NT2 スニーク炉
NT2 トリー 2 a 炉
NT2 トリー 2 c 炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 マズルカ炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 a f s r 炉
NT2 b e p o 炉
NT2 b g r r 炉
NT2 b r - 1 号炉
NT2 g - 1 号炉
NT2 h p r r 炉
NT2 s t f 炉
NT2 x 1 0 炉
NT2 x m a - 1 号炉
NT2 z e d - 2 号炉
NT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
NT2 ヴィダルー 1 号炉
NT2 ヴィダルー 2 号炉
NT2 サミット 1 号炉
NT2 サミット 2 号炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ビーチ・ボトム 1 号炉
NT2 フルトン 1 号炉
NT2 フルトン 2 号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 g a (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉
NT2 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT2 k a h t e r 炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 v g - 4 0 0 炉
NT2 v g r - 5 0 炉
NT1 水素冷却炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-t n t 炉
NT2 パイボス 1 a 炉
NT2 パイボス 1 b 炉
NT2 パイボス 2 a 炉
NT2 ビーウィー 1 号炉
NT2 ビーウィー 2 号炉
NT2 ビーウィー 3 号炉
NT2 ビーウィー 4 号炉
NT2 ローバー炉
NT2 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
NT2 n r x - a 2 炉
NT2 n r x - a 3 炉

NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
NT2 n r x - a 5 炉
NT2 n r x - a 6 炉
NT2 x e プライム炉
NT1 窒素冷却炉
NT2 ゼニス炉
NT2 h t l t r 炉
NT2 m l - 1 号炉
NT1 二酸化炭素冷却炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 ウィンズケール w a g r 炉
NT2 オールドベリー a 炉
NT2 オールドベリー b 炉
NT2 コールダホール a - 1 号炉
NT2 コールダホール a - 2 号炉
NT2 コールダホール b - 3 号炉
NT2 コールダホール b - 4 号炉
NT2 コノーズ・キー b 炉
NT2 サイズウェル a 炉
NT2 サン・ローラン a 1 号炉
NT2 サン・ローラン a 2 号炉
NT2 シノン a 1 号炉
NT2 シノン a 2 号炉
NT2 シノン a 3 号炉
NT2 セザール炉
NT2 ダンジネス a 炉
NT2 ダンジネス b 炉
NT2 チェペルクロス 1 号炉
NT2 チェペルクロス 2 号炉
NT2 チェペルクロス 3 号炉
NT2 チェペルクロス 4 号炉
NT2 トーネス炉
NT2 トロースフィニド 1 号炉
NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハンターストン a 炉
NT2 ハンターストン b 炉
NT2 バンデロス 1 号炉
NT2 バークレー 1 号炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ビュージェイ 1 号炉
NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉
NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
NT2 ブラッドウェル 1 号炉
NT2 ヘイシャム a 炉
NT2 ヘイシャム b 炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ボフニチェ a - 1 号炉
NT2 モンダレー e l - 2 号炉
NT2 モンダレー e l - 4 号炉
NT2 ラティエナ炉
NT2 ルーセンズ炉
NT2 東海第二 1 号機
NT2 g - 2 号炉
NT2 g - 3 号炉
NT1 e w g - 1 号炉
NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT1 g c r (ガス冷却) 型炉
NT2 サン・ローラン a 1 号炉
NT2 サン・ローラン a 2 号炉
NT2 シノン a 1 号炉
NT2 シノン a 2 号炉
NT2 シノン a 3 号炉
NT2 バンデロス 1 号炉
NT2 ビュージェイ 1 号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉

NT3 オールドベリー a 炉
NT3 コールダホール a - 1 号炉
NT3 コールダホール a - 2 号炉
NT3 コールダホール b - 3 号炉
NT3 コールダホール b - 4 号炉
NT3 サイズウェル a 炉
NT3 ダンジネス a 炉
NT3 チェペルクロス 1 号炉
NT3 チェペルクロス 2 号炉
NT3 チェペルクロス 3 号炉
NT3 チェペルクロス 4 号炉
NT3 トロースフィニド 1 号炉
NT3 ハンターストン a 炉
NT3 バークレー 1 号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント a 炉
NT3 ブラッドウェル 1 号炉
NT3 ラティエナ炉
NT3 東海第二 1 号機
NT2 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT3 ウィンズケール w a g r 炉
NT3 コノーズ・キー b 炉
NT3 ダンジネス b 炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンターストン b 炉
NT3 ヒンクリー・ポイント b 炉
NT3 ヘイシャム a 炉
NT3 ヘイシャム b 炉
NT2 g - 1 号炉
NT2 g - 2 号炉
NT2 g - 3 号炉
NT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉
NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT2 ボフニチェ a - 1 号炉
NT2 ボフニチェ a - 2 号炉
NT2 モンダレー e l - 4 号炉
NT2 ルーセンズ炉
RT 蒸気冷却型原子炉

ガス冷却炉実験

2000-04-12
USE g c r e (ガス冷却式原子) 炉

ガス炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1977-03-04
BT1 炉
RT ガスバーナー

ガス炸裂

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1977-05-07
USE 岩ハネ

カゼイン

*BT1 タンパク質
*BT1 有機リン化合物

カセグレン式集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
放物面主反射鏡、共焦点双曲面二次反射鏡で構成される太陽光集光器。
*BT1 太陽光集光器
RT 放物面反射鏡

カセリ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

カソードホロワ

BT1 電子回路
RT パルス増幅器

ガソホール

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-08-07
ガソリンとアルコールの混合物で、通常、メタノールかエタノール。
*BT1 液体燃料
RT アルコール
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソリン
RT メタノール燃料
RT 自動車用燃料

ガソホール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
農業から派生したエタノールと無鉛ガソリンをブレンドする計画。
RT エタノール
RT ガソリン
RT 合成燃料

ガソリン

SF 航空機燃料
SF 航空燃料
*BT1 液体燃料
BT1 石油製品
NT1 無鉛化ガソリン
RT ガソホール
RT ガソホール計画
RT ガソリンスタンド
RT モービル社 m-ガソリンプロセス
RT 火花点火機関
RT 自動車用燃料
RT 臭素価

ガソリンエンジン

1994-09-09
USE 内燃機関

ガソリンスタンド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
UF ガスステーション
UF セルフサービスステーション
UF フィリングステーション
UF フルサービスステーション
UF ミニサービスステーション
UF 給油所
*BT1 小売業者
RT ガソリン
RT 自動車用燃料
RT 小規模事業者
RT 無鉛化ガソリン

ガソリンプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 化学プラント
RT メタノールプラント
RT モービル社 m-ガソリンプロセス
RT 商業化
RT 石炭ガス化

ガソリンもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 2002-06-13
USE 有害物質もれ

カタール国立研究所

2016-12-12
USE i n f n (核物理国立研究所)

カタール国

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東

BT1 発展途上国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

カタカーブ二酸化炭素除去法

2000-04-12
USE 脱硫

カタカーブ法

2000-04-12
酸性ガス除去によるガス浄化プロセス。
1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

カタゲネシス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
堆積のものとは全く異なる圧力-温度条件によって引き起こされる堆積岩の変化。埋設深度は浅く、堆積温度は近い続成作用とは対照的。
RT 起源
RT 続成作用
RT 堆積物

カタツムリ

*BT1 軟体動物門
RT 海産食品
RT 疾病媒介動物
RT 住血吸虫症

カタブレイ石

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

カダベリン

UF ペンタメチレンジアミン
UF 1、5-ジアミノペンタン
*BT1 アミン

カダラーシュ・ラプソディー炉

USE ラプソディー炉

カタラーゼ

*BT1 ペルオキシダーゼ

カダラッシュプール炉

1999-04-15
USE カブリ炉

カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉

1993-11-04
USE マズルカ炉

カダラッシュ原子力研究センター (c e a)

USE c e a カダラッシュ原子力研究センター

カダラッシュ燃料要素試験炉

1993-11-04
USE ペガーズ炉

カダラッシュ炉マリウス

USE マリウス炉

カタログ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-01-23
1994 年 6 月まで、INDEXES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ドキュメントタイプ
RT ディレクトリ

ガチョウ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
*BT1 家禽

カタロード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ロード
*BT1 石炭切削機
NT1 ドラムカッター
NT1 ホーベル
NT1 頭出しマシン
NT1 連続採炭機
RT 石炭鉱業

カットノーン 1 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノーン 2 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノーン 3 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノーン 4 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カップパ (7 2 5) 共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カップリング

JOINING でカバーされる概念には使用しない。
NT1 ルーダーマン・キッテルカップリング
NT1 擬ベクトル結合
NT1 中間結合
NT2 j-j 結合
NT2 l-s 結合
NT1 電子・イオンカップリング
NT1 電子・フォノンカップリング
NT1 電子・電子カップリング
NT1 電子-正孔カップリング
RT インパルス近似
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT ブートストラップ模型
RT 強結合模型
RT 結合定数
RT 減結合
RT 弱いカップリング模型
RT 準束縛状態
RT 整列カップリング計画
RT 相互作用
RT 束縛状態
RT 粒子コアカップリング模型

カップル腐食

USE 電気化学的腐食

カツレン石

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 褐簾石

カテコール

USE ビロカテコール

カテコールアミン

*BT1 アミン

*BT1 ポリフェノール

RT ビロカテコール

カテプシン (CATHEPSINS)

ETDE: 1981-01-30

酵素番号 3.4.22.1.

UF カテプシン (cathepsin)

*BT1 s h-プロティナーゼ

カテプシン (cathepsin)

2000-04-12

1981 年 1 月から 1989 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE カテプシン (cathepsins)

カトーバー 1 号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カトーバー 2 号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カドミウム

*BT1 金属元素

カドミウム 100

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 101

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 102

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 103

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 104

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 105

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 106

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 106 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 107

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 108

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 108 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 109

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 109 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

カドミウム 110

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 111

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 111 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 112

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 113

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 113 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 114

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 114 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 115

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

カドミウム 116

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 116 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 117

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

カドミウム 118

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 119

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 120

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 121

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 122

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 123

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 124

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 125

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 126

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 127

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 128

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 129

- 2007-01-19
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

カドミウム 130

- INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

カドミウム 131

- 2007-01-19
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

カドミウム 132

- 2007-01-19
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

カドミウム 95

- 2007-01-19
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

カドミウム 96

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 97

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 98

- INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 99

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- *BT1 カドミウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウムアルセニド太陽電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 太陽電池

カドミウムイオン

- *BT1 イオン

カドミウムカーバイド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
- *BT1 カーバイド
 - BT1 カドミウム化合物

カドミウムホウ化物

- 1996-06-26
- 1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
CADMIUM COMPOUNDS および BORIDES
がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 カドミウム化合物
 - *BT1 ホウ化物

カドミウム化合物

- 1997-06-17
- NT1 カドミウムカーバイド
 - NT1 カドミウムホウ化物
 - NT1 ケイ酸カドミウム
 - NT1 スズ酸カドミウム
 - NT1 セレン化カドミウム
 - NT1 タングステン酸カドミウム
 - NT1 チタン酸カドミウム
 - NT1 テルル化カドミウム
 - NT1 ハロゲン化カドミウム
 - NT2 フッ化カドミウム
 - NT2 ヨウ化カドミウム
 - NT2 塩化カドミウム
 - NT2 臭化カドミウム
 - NT1 ヒ化カドミウム
 - NT1 リン化カドミウム
 - NT1 リン酸カドミウム
 - NT1 過塩素酸カドミウム
 - NT1 酸化カドミウム
 - NT1 硝酸カドミウム
 - NT1 水酸化カドミウム
 - NT1 炭酸カドミウム
 - NT1 硫化カドミウム
 - NT1 硫酸カドミウム

カドミウム基合金

- *BT1 カドミウム合金

カドミウム空気蓄電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
- *BT1 金属ガス蓄電池

カドミウム合金

- 1 %以上のカドミウム (Cd) を含む合金。
- BT1 合金
 - NT1 カドミウム基合金
 - NT1 カドミウム添加合金
 - NT2 ザマック
 - NT1 セロベンド合金
 - NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
 - NT2 ウッド金属

カドミウム添加合金

- 1 %未満のカドミウム (Cd) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 カドミウム合金
 - NT1 ザマック

カドミウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体

NT1 カドミウム 100

NT1 カドミウム 101

NT1 カドミウム 102

NT1 カドミウム 103

NT1 カドミウム 104

NT1 カドミウム 105

NT1 カドミウム 106

NT1 カドミウム 107

NT1 カドミウム 108

NT1 カドミウム 109

NT1 カドミウム 110

NT1 カドミウム 111

NT1 カドミウム 112

NT1 カドミウム 113

NT1 カドミウム 114

NT1 カドミウム 115

NT1 カドミウム 116

NT1 カドミウム 117

NT1 カドミウム 118

NT1 カドミウム 119

NT1 カドミウム 120

NT1 カドミウム 121

NT1 カドミウム 122

NT1 カドミウム 123

NT1 カドミウム 124

NT1 カドミウム 125

NT1 カドミウム 126

NT1 カドミウム 127

NT1 カドミウム 128

NT1 カドミウム 129

NT1 カドミウム 130

NT1 カドミウム 131

NT1 カドミウム 132

NT1 カドミウム 95

NT1 カドミウム 96

NT1 カドミウム 97

NT1 カドミウム 98

NT1 カドミウム 99

カドミウム複合物

- BT1 複合体

ガドリニウム

- *BT1 希土類

ガドリニウム 134

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

ガドリニウム 135

- 1997-02-07
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 136

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

ガドリニウム 137

- INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

ガドリニウム 138

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

ガドリニウム 139

- INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

ガドリニウム 140

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 141

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 142

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 142 ターゲット

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
- BT1 ターゲット

ガドリニウム 143

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 144

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 145

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 146

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 147

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 148

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 148 ターゲット

- INIS: 1982-01-13; ETDE: 1981-07-18
- BT1 ターゲット

ガドリニウム 149

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 150

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 151

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 152 ターゲット

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ガドリニウム 153

- *BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 154

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ガドリニウム 155 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 イオンビーム

ガドリニウム 155 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

ガドリニウム 156

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 156 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 157

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ガドリニウム 157 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 158

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 158 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 159

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ガドリニウム 159 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ガドリニウム 160

- *BT1 ガドリニウム同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 161

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 162

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 163

- INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 164

- INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 165

- 1998-09-23
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 166

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 167

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 168

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 169

- 2007-01-30
- *BT1 ガドリニウム同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウムイオン

- *BT1 イオン

ガドリニウム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化ガドリニウム
- NT1 セレン化ガドリニウム
- NT1 タングステン酸ガドリニウム
- NT1 テルル化ガドリニウム
- NT1 ハロゲン化ガドリニウム
- NT2 フッ化ガドリニウム
- NT2 ヨウ化ガドリニウム
- NT2 塩化ガドリニウム
- NT2 臭化ガドリニウム
- NT1 ヒ化ガドリニウム
- NT1 ホウ化ガドリニウム
- NT1 リン化ガドリニウム
- NT1 リン酸ガドリニウム
- NT1 過塩素酸ガドリニウム
- NT1 酸化ガドリニウム
- NT1 硝酸ガドリニウム
- NT1 水酸化ガドリニウム
- NT1 水素化ガドリニウム
- NT1 炭化ガドリニウム
- NT1 炭酸ガドリニウム
- NT1 窒化ガドリニウム
- NT1 硫化ガドリニウム
- NT1 硫酸ガドリニウム

ガドリニウム基合金

- *BT1 ガドリニウム合金

ガドリニウム合金

- 1 %以上のガドリニウム (G d) を含む合金。
- *BT1 希土類合金
- NT1 ガドリニウム基合金
- NT1 ガドリニウム添加合金

ガドリニウム添加合金

- 1 %未満のガドリニウム (G d) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ガドリニウム合金
- *BT1 希土類添加合金

ガドリニウム同位体

- 1997-01-30
- BT1 同位体
- NT1 ガドリニウム 134
- NT1 ガドリニウム 135
- NT1 ガドリニウム 136
- NT1 ガドリニウム 137
- NT1 ガドリニウム 138
- NT1 ガドリニウム 139
- NT1 ガドリニウム 140
- NT1 ガドリニウム 141
- NT1 ガドリニウム 142
- NT1 ガドリニウム 143
- NT1 ガドリニウム 144
- NT1 ガドリニウム 145
- NT1 ガドリニウム 146
- NT1 ガドリニウム 147
- NT1 ガドリニウム 148
- NT1 ガドリニウム 149
- NT1 ガドリニウム 150
- NT1 ガドリニウム 151
- NT1 ガドリニウム 152

NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 160
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 168
NT1 ガドリニウム 169

ガドリニウム複合物

*BT1 希土類複合物

ガドリ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
1995 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE ケイ酸塩
SEE ベリリウム化合物
SEE 希土類化合物
SEE 鉄化合物

カナダ

1997-06-17
BT1 先進国
BT1 北アメリカ
NT1 アルバータ州
NT1 オンタリオ州
 NT2 エリオット湖
 NT2 チョークリバー
 NT2 ディープリバー
NT1 ケベック州
NT1 サスカチュワン州
NT1 ニューファンドランド・ラブラドル州

NT1 ニューブランズウィック州
NT1 スナプト準州
NT1 ノースウエスト準州
NT1 ノバスコシア州
NT1 ブリティッシュ・コロンビア州
NT1 プリンセスエドワードアイランド州
NT1 マニトバ州
NT1 ユーコン準州
RT アサバスカ鉱床
RT アパラチア山脈
RT コールドレイク鉱床
RT セントクレア川
RT セントジョン川
RT チョークリバー原子力研究所
RT ネルソン川
RT ビース川鉱床
RT ファンディ湾
RT フレーザー川
RT ロッキー山脈
RT ワバスカ鉱床
RT ワバマン湖
RT 極性ガスプロジェクト
RT o e c d (経済協力開発機構)

カナダ-インド炉

USE サイラス炉

カナダの機関

BT1 国家機関

NT1 カナダ原子力公社
 NT2 チョークリバー原子力研究所
 NT2 w n r e (ホワイ ト シェル 原子力 研究所)
NT1 カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)

カナダ原子力公社

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-09
UF a e c l (カナダ原子力公社)
*BT1 カナダの機関
NT1 チョークリバー原子力研究所
NT1 w n r e (ホワイ ト シェル 原子力 研究所)

カナダ A E C B (原子力エネルギー管理委員会)

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-02
カナダ原子力エネルギー管理委員会。
UF 原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)
UF a e c b カナダ (原子力エネルギー管理委員会)
*BT1 カナダの機関

カナダ n r u 炉

USE n r u 炉

カナダ n r x 研究炉

USE n r x 炉

カナリア諸島

2000-04-12
*BT1 スペイン
BT1 島

カニ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15
*BT1 十脚目
RT 海産食品

カニキン実験

1994-10-14
グロメット作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ガニソン川

*BT1 川
RT コロラド州

カニ星雲

BT1 星雲
*BT1 超新星残がい
RT パルサー

ガバナーモデル

*BT1 殻模型
RT クランキング模型
RT 核分裂
RT 変形核

カバノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カバノキ属

ETDE: 2002-06-13
USE 樹木

カバー

1999-05-27
UF ケーシング
RT シャッター
RT マスキング
RT 格納容器
RT 殻
RT 管
RT 三層ガラス板
RT 被覆
RT 風防材料
RT 複層ガラス

カバーガス

液体金属冷却原子炉の液体金属上の不活性ガスブランケット。
*BT1 ガス
*BT1 不活性雰囲気

かび

USE 菌類

カピッツァ抵抗

BT1 熱境界抵抗

カビボ角

ハドロンの弱い相互作用のカレントのうちで、ストレンジネスを不変のままに保つ部分と、そうでない部分との結合の強さの比を $\cos\theta : \sin\theta$ としたとき、この角度 θ をいう。
RT カレント代数
RT 弱い相互作用
RT 小林・益川行列

かぶ

USE アブラナ属

カフェイン

UF 1、3、7-トリメチルキサンチン
*BT1 キサンチン
*BT1 蘇生薬

カフェテリア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE レストラン

カプセル

BT1 格納容器
RT カプセル封入

カプセル封入

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-27
生物系、放射性廃棄物処理などに使用することができる。
RT カプセル
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 放射性廃棄物処理

カプセル (照射)

USE 照射カプセル

カプトムシ

UF ゴウムシ類
*BT1 鞘翅目
NT1 コクヌストモドキ
NT1 ワタミハナゴウムシ

カブリオレ実験

1994-10-14
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 核爆発

カプリル酸

USE オクタン酸

カプリン酸

USE デカン酸

カブリ炉

放射線防護・核安全研究所、C E A、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
UF カダラッシュプール炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

カブロン酸

USE ヘキサン酸

カプール・パイエルス方法

USE パイエルス方法

ガボン共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT オクロ現象
RT o p e c（石油輸出国機構）

ガマ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
*BT1 単子葉植物綱
RT バイオマス
RT 水界生態系
RT 水草帯

カミニ炉

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
I G C A R（インディラ・ガンディー原子力研究センター）、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ガム

2000-04-12
RT コロイド

カムチャッカ半島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア連邦

カメ

*BT1 は虫類

カメラ

NT1 ガンマ線カメラ
NT2 陽電子カメラ
NT1 ストリークカメラ
NT1 テレビジョンカメラ
NT1 中性子カメラ
RT 写真
RT 放射性同位体走査

カメルーン共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

カモジャン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-03-04
BT1 地熱フィールド
RT インドネシア共和国

ガモフ・テラー規則

UF ガモフ・テラー崩壊
UF ガモフ・テラー理論
RT ベータ崩壊

ガモフ・テラー崩壊

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ・テラー理論

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ障壁

UF ガモフ要素
RT アルファ崩壊
RT 核ポテンシャル

ガモフ要素

USE ガモフ障壁

カラーモデル

1975-09-16
*BT1 クォーク模型
RT グルーボール
RT チャーム粒子
RT プレオン
RT 量子色力学

ガラクトロン酸

*BT1 アルデヒド
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ペクチン

ガラクトース

*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖
RT セレブロシド

ガラクトシダーゼ

酵素番号3.2.1.22 と 酵素番号3.2.1.23.
*BT1 おーグリコシル加水分解酵素

カラン

USE アブラナ属

ガラス

ケイ酸塩を融合させた硬くアモルファスで脆い物質で、ホウ酸塩及びリン酸塩であることも、基本的に酸化した後、急速に冷却。

NT1 ホウケイ酸ガラス
NT2 耐熱性ガラス
NT1 ホウ素磷酸塩ガラス
NT1 リン酸塩ガラス
RT ガラス固化
RT ガラス産業
RT グラスファイバー
RT セラミックス
RT バイコール
RT 金属ガラス
RT 固体
RT 三層ガラス板
RT 酸化ケイ素
RT 状態図
RT 真珠岩

RT 相転移
RT 比色線量計
RT 風防材料
RT 複層ガラス
RT 誘電体飛跡検出器

ガラスシンチレータ

BT1 蛍リン光体
RT ルミネッセンス線量計
RT 固体シンチレータ検出器

カラスノエンドウ

USE ソラマメ属

カラスムギ

UF アベナ
*BT1 穀類

ガラスレーザー施設

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1986-02-04
ロチェスター大学のネオジムガラスレーザー施設。
USE g d l 施設

ガラス金属

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-02-09
USE 金属ガラス

ガラス固化

SF 固定化（廃棄物）
RT ガラス
RT セラミックス溶融炉
RT ハーベストプロセス
RT パメラ・プラント
RT 金属ガラス
RT 固化
RT 廃棄物処理
RT 放射性廃棄物処理

ガラス産業

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 産業
RT ガラス
RT 飲料産業

ガラス状合金

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 金属ガラス

ガラス線量計

USE r p l（蛍光）線量計

ガラス溶融炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE セラミックス溶融炉

カラチ原子力発電所

USE k a n u p p（カラチ原子力発電所）炉

カラバッシュ実験

1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

カラマツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
カラマツ属。
*BT1 球果植物門

カラム研究所

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 u k a e a（英国原子力公社）

カラム充填

- UF バールサドル
- UF ラシヒリング
- UF 充填（カラム）
- BT1 充填
- RT 抽出塔

カラム分離（同位体）

- INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
- USE 同位体分離

カラム分離（流体力学）

- INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
- 1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE キャビテーション

カラム（サーマル）

- USE 熱中性子柱

カラム（機械的）

- 2000-04-12
- USE 機械的構造

カランドリア

- BT1 格納容器
- RT 圧力管

カーニンー 1 号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニンー 2 号炉

- 2015-03-31
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニンー 3 号炉

- INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニンー 4 号炉

- 2015-03-31
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーブプロット

- USE フェルミプロット

カリウム

- *BT1 アルカリ金属

ガリウム

- *BT1 金属元素

カリウム 32

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

カリウム 33

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 34

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 35

- 1976-07-30
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

カリウム 36

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

カリウム 37

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 38

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 39

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

カリウム 39 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 39 ビーム

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-15
- *BT1 イオンビーム

カリウム 39 反応

- INIS: 1991-09-25; ETDE: 1994-08-10
- *BT1 重イオン反応

カリウム 40

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 自然放射能

カリウム 40 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 41

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- RT カリウム 41 ビーム

カリウム 41 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 41 ビーム

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
- *BT1 イオンビーム
- RT カリウム 41

カリウム 42

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

カリウム 43

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

カリウム 44

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 45

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 46

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 47

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 48

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 49

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 50

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 52

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-05-12

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 54

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 55

2007-11-22

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 56

2009-06-02

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 56

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 57

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 58

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 59

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 60

2002-02-21

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 61

1980-05-14

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 62

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 63

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 64

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ガリウム 66

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 67

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガリウム 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ガリウム 68

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 69

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 69 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ガリウム 70

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 71

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ガリウム 72

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 73

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 74

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 75

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 76

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 77

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 78

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 79

- INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 80

- INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 81

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 82

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ガリウム 83

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ガリウム 84

- 1992-03-18
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ガリウム 85

- 2007-04-19
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ガリウム 86

- 2007-04-19
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

カリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- BT1 ガリウム化合物

カリウムケイ化物

- INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-01-10
- 1996 年7月から2007 年11 月まで、
POTASSIUM COMPOUNDS および
SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 カリウム化合物
 - *BT1 ケイ化物

カリウムホウ化物

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

カリウム化合物

- 1996-07-23
- UF ブルシアンブルー
 - UF 過マンガン酸カリウム
 - BT1 アルカリ金属化合物
 - NT1 ウラン酸カリウム
 - NT1 カリウムケイ化物
 - NT1 カリウムホウ化物
 - NT1 ケイ酸カリウム
 - NT1 セレン化カリウム
 - NT1 タングステン酸カリウム
 - NT1 テルル化カリウム
 - NT1 バナジン酸カリウム
 - NT1 ハロゲン化カリウム
 - NT2 フッ化カリウム
 - NT2 ヨウ化カリウム
 - NT2 塩化カリウム
 - NT2 臭化カリウム
 - NT1 フッ化カリウム
 - NT1 ヨウ化カリウム
 - NT1 リン化カリウム
 - NT1 リン酸カリウム
 - NT1 ロッシェル塩
 - NT1 塩化カリウム
 - NT1 過塩素酸カリウム
 - NT1 酸化カリウム
 - NT1 臭化カリウム
 - NT1 硝酸カリウム
 - NT1 水酸化カリウム
 - NT1 水素化カリウム
 - NT1 炭化カリウム
 - NT1 炭酸カリウム
 - NT1 窒化カリウム
 - NT1 硫化カリウム

- NT1 硫酸カリウム

ガリウム化合物

- NT1 アンチモン化ガリウム
- NT1 ガリウムカーバイド
- NT1 セレン化ガリウム
- NT1 テルル化ガリウム
- NT1 ハロゲン化ガリウム
 - NT2 フッ化ガリウム
 - NT2 ヨウ化ガリウム
 - NT2 塩化ガリウム
 - NT2 臭化ガリウム
- NT1 ヒ化ガリウム
- NT1 リン化ガリウム
- NT1 リン酸ガリウム
- NT1 酸化ガリウム
- NT1 硝酸ガリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 窒化ガリウム
- NT1 硫化ガリウム
- NT1 硫酸ガリウム

カリウム基金金

- *BT1 カリウム合金

ガリウム基金金

- *BT1 ガリウム合金

カリウム合金

- 1 %以上のカリウム (K) を含む合金。
- UF ナック
 - BT1 合金
 - NT1 カリウム基金金
 - RT カリウム添加合金

ガリウム合金

- 1 %以上のガリウム (Ga) を含む合金。
- BT1 合金
 - NT1 ガリウム基金金
 - NT1 ガリウム添加合金

カリウム添加合金

- 1 %未満のカリウム (K) を含む合金はここに含まれる。
- RT カリウム合金

ガリウム添加合金

- 1 %未満のガリウム (Ga) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ガリウム合金

カリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 カリウム 32
 - NT1 カリウム 33
 - NT1 カリウム 34
 - NT1 カリウム 35
 - NT1 カリウム 36
 - NT1 カリウム 37
 - NT1 カリウム 38
 - NT1 カリウム 39
 - NT1 カリウム 40
 - NT1 カリウム 41
 - NT1 カリウム 42
 - NT1 カリウム 43
 - NT1 カリウム 44
 - NT1 カリウム 45
 - NT1 カリウム 46
 - NT1 カリウム 47

NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 55
NT1 カリウム 56

ガリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ガリウム 56
NT1 ガリウム 57
NT1 ガリウム 58
NT1 ガリウム 59
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 61
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 71
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86

カリウム複合物

***BT1** アルカリ金属錯体

ガリウム複合物

BT1 複合体

カリウム冷却炉

***BT1** 液体金属冷却炉
NT1 e b r - 1 号炉
NT1 s e r 炉
NT1 s n a p - t s f 炉
NT1 s n a p 1 0 号炉
NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
NT1 s n a p t r a n 炉
RT n a k 冷却炉

カリキュラムガイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

1997 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 教育ツール

カリクレイン

1981 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1981 年 1 月から 1990 年 11 月まで、KININOGENIN がこの概念を表現するために使用された。

UF キニノーゲン

***BT1** セリンプロテアーゼ

***BT1** 血液凝固因子

***BT1** 放射線防護剤

カリックスアレーン

1998-09-23

***BT1** 多環芳香族炭化水素

カリッツォ山脈

1996-06-26

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 山

カリパー検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

BT1 坑井検層

カリフォルニア・アーバイントリガマークII型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー 1 型カリフォルニア炉

カリフォルニア・バークレートリガ型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE u c b r r 炉

カリフォルニア工科大学シンクロトロン

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シンクロトロン

カリフォルニア州

1997-06-19

UF フンボルト湾

***BT1** u s a (アメリカ合衆国)

NT1 コソ温泉

NT1 ブローリー地熱発電所

NT1 ロスアンジェルス

RT アトミックス・インターナショナル社カノガ・インクプラント

RT インペリアルバレー

RT ウェンデル・アメデー温泉

RT エドナ鉱床

RT カイザース地熱発電所

RT カスケード山脈

RT グレートベースン

RT サンタバーバラ海峡

RT サンディア研究所

RT サンディア国立研究所

RT サンバーナディノ山脈

RT サンフランシスコ湾

RT シエラネバダ・コロラド

RT スタンフォード線形加速器センター

RT ソルトン・シー地熱発電所

RT ヘーバー地熱発電所

RT ローレンス・バークレー研究所

RT ローレンス・リバモア研究所

RT ローレンス・リバモア国立研究所

RT ロングバレー

RT 米国海軍石油備蓄

RT 米国西海岸

RT u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

1993-11-10

USE u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学アーバイン炉

1993-11-10

USE トリガー 1 型カリフォルニア炉

カリフォルニア大学トリガ型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学バークレー炉

2000-04-12

USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学ローレンス放射実験室

1993-11-10

USE ローレンス・バークレー研究所

カリフォルニア湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-11

***BT1** 太平洋

カリフォルニウム

***BT1** アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

***BT1** 超ブルトニウム元素

カリフォルニウム 236

2007-07-10

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶偶核

カリフォルニウム 237

2007-07-10

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶奇核

***BT1** 自発核分裂放射性同位体

***BT1** 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 238

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1979-11-23

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶偶核

カリフォルニウム 239

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶奇核

***BT1** 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 240

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶偶核

***BT1** 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 241

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

***BT1** アクチニド原子核

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

***BT1** カリフォルニウム同位体

***BT1** 偶奇核

***BT1** 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-08-06
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

カリフォルニウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 250 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 251

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 251 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 252

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 252 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 253

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 255

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

カリフォルニウム 256

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-12-22

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウムアルセニド

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ヒ化物

カリフォルニウムイオン

*BT1 イオン

カリフォルニウムセレン化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 セレン化物

カリフォルニウムテルル化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 テルル化物

カリフォルニウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 カリフォルニウムフッ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 カリフォルニウム臭化物

カリフォルニウムフッ化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

カリフォルニウムヨウ化物

1997-01-28

1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

カリフォルニウム塩化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

カリフォルニウム化合物

1996-11-13
UF カリフォルニウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プラトニウム化合物
NT1 カリフォルニウムアルセニド
NT1 カリフォルニウムセレン化物
NT1 カリフォルニウムテルル化物
NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT1 カリフォルニウム酸化物
NT1 カリフォルニウム硝酸塩
NT1 カリフォルニウム窒化物
NT1 カリフォルニウム硫化物

カリフォルニウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23
1 %以上のカリフォルニウム (C f) を含む合金。
*BT1 アクチニド合金

カリフォルニウム酸化物

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 酸化物

カリフォルニウム臭化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

カリフォルニウム硝酸塩

1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 硝酸塩

カリフォルニウム窒化物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 窒化物

カリフォルニウム添加合金

2000-04-12
1993 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE カリフォルニウム化合物
USE 合金

カリフォルニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 カリフォルニウム 236
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 238
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 246

NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カリフォルニウム 256

カリフォルニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

カリフォルニウム硫化物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
SULFIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 硫化物

カリブミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
UF 南米ミバエ
*BT1 ミバエ

カリフラワー

USE アブラナ属

カリブー

USE シカ

カリブ海

*BT1 大西洋
NT1 メキシコ湾
NT2 ガルヴェストン湾
NT2 サンアントニオ湾
RT 西インド諸島

ガリレイ変換

BT1 変換
RT 群論
RT 時空
RT 特殊相対性理論
RT 力学

ガリレオ・ガリレイ・イタリア

USE r t s - 1 号炉

ガルヴェストン湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-10-13
*BT1 メキシコ湾
*BT1 湾
RT テキサス州

カルーツァ・クライン理論

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
一般相対論の枠組みの中で重力と電磁気
力を統一するために五次元以上の時空を
導入するアプローチ。力の源は電荷であ
る。
*BT1 統一場理論
RT コンパクト化
RT ディラトン
RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 超重力
RT 電磁気学
RT 統一ゲージ模型

カルカル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖
) 炉

カルカタサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
*BT1 可変エネルギーサイクロトロン
*BT1 重イオン加速器

カルクレート

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1978-06-14
表層砂と炭酸カルシウムによって硬い塊
に固め砂利から成るコングロマリット。
世界の一部の地域におけるウラン鉱床の
ための重要なホスト。1994 年 9 月まで、
LIMESTONE がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 れき岩 (礫岩)

カルコゲニド

NT1 セレン化物
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 セレン化アルミニウム
NT2 セレン化アンチモン
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 セレン化インジウム
NT2 セレン化ウラン
NT2 セレン化エルビウム
NT2 セレン化カドミウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 セレン化カリウム
NT2 セレン化ガリウム
NT2 セレン化クロム
NT2 セレン化ゲルマニウム
NT2 セレン化コバルト
NT2 セレン化サマリウム
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 セレン化スカンジウム
NT2 セレン化スズ
NT2 セレン化セシウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 セレン化タリウム
NT2 セレン化タングステン
NT2 セレン化タンタル
NT2 セレン化チタン
NT2 セレン化トリウム
NT2 セレン化ナトリウム
NT2 セレン化ニオブ
NT2 セレン化ニッケル
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 セレン化パラジウム
NT2 セレン化ビスマス
NT2 セレン化ヒ素
NT2 セレン化ブラセオジム
NT2 セレン化プラトニウム
NT2 セレン化バリウム
NT2 セレン化マンガン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 セレン化ユウロビウム
NT2 セレン化ランタン
NT2 セレン化リチウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 セレン化レニウム

NT2 セレン化亜鉛
 NT2 セレン化鉛
 NT2 セレン化銀
 NT2 セレン化水銀
 NT2 セレン化鉄
 NT2 セレン化銅
 NT2 ツリウムセレン化物
 NT2 テクネチウムセレン化物
 NT2 テルビウムセレン化物
 NT2 パークリウムセレン化物
 NT2 ホルミウムセレン化物
 NT2 ルテチウムセレン化物
 NT2 ロジウムセレン化物
 NT1 テルル化物
 NT2 イッテルビウムテルル化物
 NT2 イットリウムテルル化物
 NT2 エルビウムテルル化物
 NT2 カリフォルニウムテルル化物
 NT2 キュリウムテルル化物
 NT2 ケイ素テルル化物
 NT2 セシウムテルル化物
 NT2 セレンテルル化物
 NT2 ツリウムテルル化物
 NT2 テクネチウムテルル化物
 NT2 テルル化アメリカシウム
 NT2 テルル化アルミニウム
 NT2 テルル化アンチモン
 NT2 テルル化イリジウム
 NT2 テルル化インジウム
 NT2 テルル化ウラン
 NT2 テルル化カドミウム
 NT2 テルル化ガドリニウム
 NT2 テルル化カリウム
 NT2 テルル化ガリウム
 NT2 テルル化クロム
 NT2 テルル化ゲルマニウム
 NT2 テルル化コバルト
 NT2 テルル化サマリウム
 NT2 テルル化ジスプロシウム
 NT2 テルル化ジルコニウム
 NT2 テルル化スズ
 NT2 テルル化セリウム
 NT2 テルル化タリウム
 NT2 テルル化タングステン
 NT2 テルル化タンタル
 NT2 テルル化チタン
 NT2 テルル化テルビウム
 NT2 テルル化ナトリウム
 NT2 テルル化ニオブ
 NT2 テルル化ニッケル
 NT2 テルル化ネオジム
 NT2 テルル化ネプツニウム
 NT2 テルル化バナジウム
 NT2 テルル化ハフニウム
 NT2 テルル化パラジウム
 NT2 テルル化ビスマス
 NT2 テルル化ヒ素
 NT2 テルル化ブラセオジム
 NT2 テルル化ベリリウム
 NT2 テルル化マグネシウム
 NT2 テルル化マンガン
 NT2 テルル化モリブデン
 NT2 テルル化ユーロピウム
 NT2 テルル化ランタン
 NT2 テルル化リチウム
 NT2 テルル化ルテニウム
 NT2 テルル化ルビジウム
 NT2 テルル化レニウム
 NT2 テルル化亜鉛
 NT2 テルル化鉛

NT2 テルル化金
 NT2 テルル化銀
 NT2 テルル化水銀
 NT2 テルル化鉄
 NT2 テルル化銅
 NT2 テルル化白金
 NT2 トリウムテルル化物
 NT2 パークリウムテルル化物
 NT2 プルトニウムテルル化物
 NT2 ホルミウムテルル化物
 NT2 ロジウムテルル化物
 NT1 酸化物
 NT2 アインスタイニウム酸化物
 NT2 アルゴン酸化物
 NT2 カリフォルニウム酸化物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 クリプトン酸化物
 NT2 ネオン酸化物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT2 ヘリウム酸化物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT2 ラドン酸化物
 NT2 ルテチウム酸化物
 NT2 酸化アクチニウム
 NT2 酸化アメリカシウム
 NT2 酸化アルミニウム
 NT2 酸化アンチモン
 NT2 酸化イッテルビウム
 NT2 酸化イットリウム
 NT3 合金－i n－8 5 3
 NT2 酸化イリジウム
 NT2 酸化インジウム
 NT2 酸化ウラン
 NT3 三酸化ウラン
 NT3 二酸化ウラン
 NT3 八酸化三ウラン
 NT2 酸化エルビウム
 NT2 酸化オスミウム
 NT2 酸化カドミウム
 NT2 酸化ガドリニウム
 NT2 酸化カリウム
 NT2 酸化ガリウム
 NT2 酸化カルシウム
 NT2 酸化キセノン
 NT2 酸化クロム
 NT2 酸化ケイ素
 NT2 酸化ゲルマニウム
 NT2 酸化コバルト
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 酸化ジルコニウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 酸化スズ
 NT2 酸化ストロンチウム
 NT2 酸化セシウム
 NT2 酸化セリウム
 NT2 酸化セレン
 NT2 酸化タリウム
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化タンタル
 NT2 酸化チタン
 NT2 酸化ツリウム
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 酸化テルビウム
 NT2 酸化テルル
 NT2 酸化トリウム
 NT3 トロトラスト
 NT2 酸化トリチウム

NT2 酸化ナトリウム
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 酸化ネオジム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 酸化バナジウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 酸化バリウム
 NT2 酸化パークリウム
 NT2 酸化ビスマス
 NT2 酸化ヒ素
 NT2 酸化フッ素
 NT2 酸化ブラセオジム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 酸化プロトアクチニウム
 NT2 酸化プロメチウム
 NT2 酸化ベリリウム
 NT2 酸化ホウ素
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 酸化ポロニウム
 NT2 酸化マグネシウム
 NT2 酸化マンガン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 酸化ユーロピウム
 NT2 酸化ヨウ素
 NT2 酸化ラジウム
 NT2 酸化ランタン
 NT2 酸化リチウム
 NT2 酸化リン
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 酸化レニウム
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 酸化亜鉛
 NT2 酸化鉛
 NT2 酸化塩素
 NT2 酸化金
 NT2 酸化銀
 NT2 酸化臭素
 NT2 酸化水銀
 NT2 酸化炭素
 NT3 一酸化炭素
 NT3 二酸化炭素
 NT2 酸化窒素
 NT3 亜酸化窒素
 NT3 一酸化窒素
 NT3 二酸化窒素
 NT2 酸化鉄
 NT2 酸化銅
 NT2 酸化白金
 NT2 酸化硫黄
 NT3 三酸化硫黄
 NT3 二酸化硫黄
 NT1 硫化物
 NT2 アメリカシウム硫化物
 NT2 カリフォルニウム硫化物
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 ネプツニウム硫化物
 NT2 パークリウム硫化物
 NT2 マグネシウム硫化物
 NT2 リチウム硫化物
 NT2 ルテチウム硫化物
 NT2 硫化アルミニウム
 NT2 硫化アンチモン
 NT2 硫化イッテルビウム
 NT2 硫化イットリウム

NT2 硫化インジウム
NT2 硫化ウラン
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫化オスミウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫化カリウム
NT2 硫化ガリウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫化クロム
NT2 硫化ケイ素
NT2 硫化ゲルマニウム
NT2 硫化コバルト
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫化ジスプロシウム
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫化スカンジウム
NT2 硫化スズ
NT2 硫化ストロンチウム
NT2 硫化セシウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫化セレン
NT2 硫化タリウム
NT2 硫化タングステン
NT2 硫化タンタル
NT2 硫化チタン
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫化テクネチウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫化テルル
NT2 硫化トリウム
NT2 硫化ナトリウム
NT2 硫化ニオブ
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫化パラジウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫化ビスマス
NT2 硫化ヒ素
NT2 硫化ブラセオジム
NT2 硫化プルトニウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫化ホウ素
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫化マンガン
NT2 硫化モリブデン
NT2 硫化ユウロピウム
NT2 硫化ランタン
NT2 硫化リン
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫化ロジウム
NT2 硫化亜鉛
NT2 硫化鉛
NT2 硫化銀
NT2 硫化水銀
NT2 硫化水素
NT2 硫化炭素
NT2 硫化鉄
NT2 硫化銅
NT2 硫化白金

RT 高 t c 超伝導体

カルシウム

*BT1 アルカリ土類金属

RT カルシトニン

RT チロカルシトニン
RT 血液凝固因子
RT 骨組織
RT 歯
RT 副甲状腺ホルモン
RT 副甲状腺機能亢進症

カルシウム 34

2007-03-13

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カルシウム 35

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 36

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 37

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 38

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 39

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 39 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1983-11-09
BT1 ターゲット

カルシウム 40

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 40 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

カルシウム 40 反応

*BT1 重イオン反応

カルシウム 41

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カルシウム 41 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 42

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 42 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 42 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

カルシウム 43

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 43 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 44

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 44 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 44 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 重イオン反応

カルシウム 45

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 46

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 47

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 48

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 48 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 48 ビーム
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 イオンビーム

カルシウム 48 反応
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

カルシウム 49
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カルシウム 49 ターゲット
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

カルシウム 50
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 51
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 52
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 53
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 54
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 55
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 56
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 57
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 58
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 60
2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウムイオン
*BT1 イオン

カルシウム・ヒドロキシapatite
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE リン酸カルシウム
USE 燐灰石

カルシウム化合物
1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 水酸化カルシウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 窒化カルシウム
NT1 硫化カルシウム
NT1 硫酸カルシウム

カルシウム基合金
*BT1 カルシウム合金

カルシウム合金
1 %以上のカルシウム (Ca) を含む合金。
BT1 合金
NT1 カルシウム基合金
NT1 カルシウム添加合金

カルシウム添加合金
1 %未満のカルシウム (Ca) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 カルシウム合金

カルシウム同位体
1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
RT 親骨性物質

カルシウム複合物
*BT1 アルカリ土類金属錯体

カルジオリピン
*BT1 リン脂質

カルシトニン
*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT カルシウム
RT 胸腺
RT 甲状腺
RT 副甲状腺

カルダサイト
*BT1 ウラン鉱石
*BT1 火成岩
RT ジルコン
RT バデレー石

カルティニーPPNY炉
INIS: 1996-11-11; ETDE: 1996-10-25
ジョグジャカルタ市、ジョグジャカルタ特別州、インドネシア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 研究炉

カルテット模型
UF 4核子構造
*BT1 原子核模型
RT クラスタ模型
RT 核構造

カルデラ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-04
大型、盆地型の火山の窪みで、多かれ少なかれ円形で、その直径は含まれる噴火口の直径より何倍も大きい。
RT 火山

カルテル

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1977-09-19
自主的な、多くの場合国際的な独立民間企業の組み合わせで、彼らの競争力のある活動を制限することに同意し、商品やサービスを供給すること。
RT マーケット
RT 競争
RT 通商停止
RT 独占
RT 貿易
RT o p e c (石油輸出国機構)

カルトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 電磁同位元素分離符

カルニチン

UF ビタミン b - t
UF n o v a i n
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミン b 群
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ベタイン

カルノーサイクル

BT1 熱力学サイクル
RT 熱力学

カルノー石

*BT1 ウラン鉱物
RT パナジン酸ウラン

カルバジド

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

カルバゾン

1996-10-23
1997 年 3 月まで、
DIPHENYLCARBAZONES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ジフェニルカルバゾン
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジチゾン

カルバゾール

UF ジベンゾピロール
*BT1 アザアレーン
*BT1 アゾール
RT ピロール

カルパッカムパルス高速炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
USE カルパッカム p f r 炉

カルパッカム原子炉研究センター

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1977-06-03
原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
USE i g c a r (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

カルパッカム高速原型炉

2005-07-22
USE カルパッカム p f b r 炉

カルパッカム高速増殖試験炉

1993-11-10
USE カルパッカム l m f b r 炉

カルパッカムー 1 号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF マドラスー 1 号炉
UF マブスー 1 号炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カルパッカムー 2 号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF マドラスー 2 号炉
UF マブスー 2 炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カルパッカム L M F B R 炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF カルパッカム高速増殖試験炉
UF 高速増殖試験炉 (カルパッカム)
UF f b t r 炉 (カルパッカム)
*BT1 試験炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
RT コーラル再処理工場

カルパッカム P F B R 炉

2005-07-22
高速炉建設に特化した国営公社、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF カルパッカム高速原型炉
*BT1 f b r 型炉

カルパッカム P F R 炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF カルパッカムパルス高速炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 高速炉

カルバミド

USE 尿素

カルバミン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
RT カルバミン酸塩

カルバミン酸塩

BT1 カルボン酸塩
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ウレタン
NT1 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
RT カルバミン酸エステル

カルバートクリフスー 1 号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルバートクリフスー 2 号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルビトール

1996-06-26
ジグリコールモノアルキルエーテル。
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE エーテル類
USE グリコール
USE 有機溶剤

カルビノール

USE メタノール

ガルヒンipp

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19
USE i p p ガーヒンク研究所

カルビン回路種

INIS: 1992-04-28; ETDE: 1986-07-03
還元ペントースリン酸経路だけにより炭素を固定する植物。
BT1 植物
RT 光合成
RT 二酸化炭素固定
RT 葉
RT 葉緑体
RT c 4 植物

カルビーン

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-02-11
三重結合炭素同素体。
BT1 基
*BT1 炭素
RT 反応中間体

ガルフ HDS 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
固定層接触水素化プロセス。主な反応は脱硫、脱金属、脱窒素、およびアスファルテンのアップグレードである。
*BT1 水素化
*BT1 脱硫
*BT1 熔練

カルフーンー 1 号炉

オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。2016 年に恒久的シャットダウン。
UF フォート・カルフーンー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルフーンー 2 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
UF フォート・カルフーンー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉

1993-11-08
USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉

USE ガルフ・トリガマーク 3 型炉

ガルフ・コースト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1992 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国メキシコ湾岸

ガルフ・トリガマーク 3 型炉

ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。
1975 年にシャットダウン。廃炉。
UF ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉
UF トリガー 3 型ガルフ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉

カルベン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-03-03
CH₂、CHOH、CHF 等の炭素を含む二価の有機基。
BT1 基
RT 反応中間体

カルボアニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
対応するフリーラジカルよりも 1 つ多くの電子を有する負帯電有機イオン。1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 陰イオン

カルボキシペプチターゼ (CARBOXYPEPTIDASES)

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1981-01-30
1985 年 4 月まで単数形が使用された。
UF カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)
*BT1 ペプチド加水分解酵素

カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)

1985-04-23
1985 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)

カルボキシヘモグロビン

INIS: 1999-04-16; ETDE: 1976-07-07
RT ヘム
RT ヘモグロビン
RT 一酸化炭素
RT 呼吸
RT 赤血球

カルボキシラーゼ

*BT1 カルボキシ・リアーゼ

カルボキシルエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.1.1.
*BT1 エステラーゼ
NT1 コリンエステラーゼ
NT1 リパーゼ類

カルボキシル化

BT1 化学反応
RT 脱炭酸
RT 脱離酵素

カルボキシ・リアーゼ

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.1.1.
*BT1 炭素・炭素リアーゼ
NT1 カルボキシラーゼ
NT1 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT1 脱炭酸酵素

カルボニウム化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
BT1 炭素化合物
RT 陽イオン

カルボニル

カルボニル基を有する金属の化合物に限定。
RT カルボニル基
RT 一酸化炭素
RT 金属元素

カルボニルスルフィド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE 硫化カルボニル

カルボニル化

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-07-05
UF ヒドロホルミル化
BT1 化学反応

カルボニル基

BT1 基
RT カルボニル

カルボラン

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-01-28
BT1 炭素化合物
*BT1 有機ホウ素化合物
RT ボラン

カルボン酸

1996-10-23
ACID HALIDES と TRICARBALLYLIC ACID
E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アルカン酸
UF アルケン酸
UF アルデヒド酸
UF トリカルバリル酸
UF 酸ハロゲン化物
UF 脂肪酸
UF 芳香族酸
*BT1 有機酸
NT1 アミノ酸
NT2 アスパラギン
NT2 アスパラギン酸
NT2 アミノレブリン酸
NT2 アミノ酪酸
NT2 アラニン
NT3 アラニン-α

NT4 アラニン-1
NT3 アラニン-β
NT2 アルギニン
NT2 アントラニル酸
NT2 エチオニン
NT2 オルニチン
NT2 カルニチン
NT2 キヌレニン
NT2 グリシルグリシン
NT2 グリシン
NT2 グルタミン
NT2 グルタミン酸
NT3 ピリドキシリデングルタメイト
NT2 クレアチン
NT2 サルコシン
NT2 シスチン
NT2 システイン
NT2 シトルリン
NT2 ジョードチロシン
NT2 セリン
NT2 チロキシン
NT2 チロシン
NT2 チロニン
NT2 トリプトファン
NT2 トレオニン
NT2 ドーパ
NT2 バリン
NT2 バントデン酸
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 フェニルアラニン
NT2 プロリン
NT2 ベタイン
NT2 ベニシラミン
NT2 ホスホクレアチン
NT2 ホモシステイン
NT2 ミモシン
NT2 メチオニン
NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT2 メチルレッド
NT2 リジン
NT2 ロイシン
NT2 馬尿酸
NT2 葉酸
NT2 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
NT2 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
NT2 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT2 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT2 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
NT2 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT2 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT2 n t a (ニトリロ三酢酸)
NT2 p a b a (パラアミノ安息香酸)
NT2 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
NT1 カルミン酸

NT1 グリオキシル酸
NT1 ケト酸
NT2 アセト酢酸
NT2 キヌレニン
NT2 ピルビン酸
NT2 レブリン酸
NT1 ジカルボン酸
NT2 アジピン酸
NT2 イタコン酸
NT2 グルタル酸
NT2 コハク酸
NT2 シュウ酸
NT2 セバシン酸
NT2 テレフタル酸
NT2 フタル酸
NT2 フマル酸
NT2 マレイン (maleic) 酸
NT2 マロン酸
NT1 タンニン酸
NT1 ヒドロキシ酸
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 エオシン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 カルニチン
NT2 クエン酸
NT2 グリコール酸
NT2 グリセリン酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコン酸
NT2 サリチル酸
NT2 シキミ酸
NT2 ジベレリン酸
NT2 ジョードチロシン
NT2 セリン
NT2 チロシン
NT2 チロニン
NT2 トレオニン
NT2 ドーパ
NT2 パントテン酸
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 フルオレセイン
NT3 エリスロシン
NT2 ベンジル酸
NT2 マンデル酸
NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT2 メパロン酸
NT2 リンゴ酸
NT2 ローズベンガル
NT2 酒石酸
NT2 乳酸
NT2 没食子酸
NT2 e d d h a (エチレンビスイミ
ノビス ((2-ヒドロキシフェニ
ル)酢酸))
NT2 h e d t a (ヒドロオキシエチ
ルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT2 h e i d a (ヒドロキシエチル
イミノ 2 酢酸)
NT1 メリット酸
NT1 モノカルボン酸
NT2 アクリル酸
NT2 アブシジン酸
NT2 アラキドン酸
NT2 イソ吉草酸
NT2 イソ酪酸
NT2 ウロン酸
NT2 エイコサン酸
NT2 オクタデカン酸

NT2 オクタン酸
NT2 オレイン酸
NT2 ギ酸
NT2 グリコール酸
NT2 クロトン酸
NT2 クロラムブシル
NT2 ケイ皮酸
NT2 ソルビン酸
NT2 デカン酸
NT2 テトラデカン酸
NT2 ドデカン酸
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 ニコチン酸
NT2 ノナン酸
NT2 ビバル酸
NT2 プロピオン酸
NT2 ヘキサデカン酸
NT2 ヘキサン酸
NT2 ペチジン
NT2 ヘプタン酸
NT2 メタクリル酸
NT2 リノール酸
NT2 リノレン酸
NT2 安息香酸
NT2 吉草酸
NT2 酢酸
NT2 酪酸
NT1 胆汁酸
NT2 コール酸
NT1 複素環酸
NT2 ウロカニン酸
NT2 オロト酸
NT2 チオクト酸
NT2 トリプトファン
NT2 ニコチン酸
NT2 ビオチン
NT2 ビコリン酸
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 ビリルビン
NT2 プロリン
NT2 ボルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトボルフィリン
NT3 ヘマトボルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 リゼルギン酸
NT2 ローダミン
NT1 e g t a (エチレングリコールテ
トラ酢酸)
RT アルギン酸
RT カルボン酸エステル
RT カルボン酸塩
RT ケテン
RT ニトリル
RT 代謝生成物

カルボン酸エステル

1996-07-23

1997 年 3 月まで, TARTARIC ACID

ESTERS は E T D E の有効なディスクリプ
タであった。

UF 酒石酸エステル

*BT1 エステル類

NT1 アクリル酸エステル

NT1 アセト酢酸エステル
NT1 カルバミン酸エステル
NT1 クエン酸エステル
NT1 グルコヘプトン酸
NT1 シュウ酸エステル
NT1 フェノールフタレイン
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 マラチオン
NT1 メタクリル酸エステル
NT1 レチノイン酸
NT1 酢酸エステル
NT2 ポリ酢酸ビニル
NT2 酢酸ビニル
NT2 酢酸メチル
RT カルボン酸

カルボン酸塩

NT1 アクリラート
NT1 アセト酢酸塩
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカ
ルバミン酸化物)
NT1 ギ酸塩
NT1 クエン酸塩
NT1 シュウ酸塩
NT1 ステアリン酸塩
NT1 フタル酸塩
NT1 メタクリル酸塩
NT1 安息香酸
NT1 酒石酸塩
NT2 ロッシェル塩
NT1 酢酸塩
NT1 乳酸塩
RT エステル類
RT カルボン酸

カルミン酸

*BT1 アントラキノ
*BT1 カルボン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT 染料

カルモジュリン

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-07-22

*BT1 タンパク質
RT 受容体
RT 膜輸送

ガレルキン・ペトロフ法

UF ペトロフ・ガレルキン法
*BT1 反復法
RT 解析解法
RT 数学
RT 数値解
RT 方程式

カレント交換子

カレント代数の演算子。電気回路につい
ては, SWITCHES を用いよ。

*BT1 整流子
NT1 シグマ項
RT カレント代数
RT シュヴィンガー項
RT 代数カレント

カレント代数

RT カビボ角
RT カレント交換子
RT カレント発散
RT 交換関係

- RT 場の量子論
- RT 整流子
- RT 多元環
- RT 対称群
- RT 代数カレント
- RT 低エネルギー定理
- RT c v c 理論
- RT p c a c (軸性電流部分的保存) 則
- RT p c v c 理論
- RT v - a 理論

カレント発散

- RT カレント代数
- RT 代数カレント

カレント (代数)

2000-04-12
USE 代数カレント

カレント (中性)

2000-04-12
USE 中性カレント

ガローニャ炉

2013 年7月に恒久的シャットダウン。
UF サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所
UF サンタマリア・デ・ガローニャ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ゴタプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
シェール微粉はキルンを回転させることにより処理され、高温の使用済み頁岩は、熱媒体として使用される。1995 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE オイルシェール

ゴタンニン酸

USE タンニン酸

カロチノイド

UF カロテン
*BT1 テルペン類
BT1 色素
*BT1 炭化水素
RT ビタミン
RT ビタミン a

カロテン

2003-11-05
USE カロチノイド

カロライナス c v t r 炉

1993-11-04
USE c v t r (カロライナス) 炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソンー 2 号炉

1993-11-04
USE ロビンソンー 2 号炉

カロリコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
1994 年4 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

カワウソ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1984-05-08
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
RT 水界生態系
RT 水生生物

ガンカキ石

ETDE: 1976-03-31
斜方晶系の岩石形成鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

カンガルー

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1981-06-15
USE 有袋類

カンガルーネズミ

オオカンガルーネズミ。(アメリカ合衆国西部にあるサン・ホアキン溪谷の砂漠に住む。)
USE げっ歯動物 (齧歯動物)

カンガルー科

USE 有袋類

カンキツ類

*BT1 双子葉植物綱
RT オレンジ
RT グレープフルーツ
RT レモン
RT 果樹

ガングリオシド

*BT1 糖脂質
*BT1 有機窒素化合物
RT シアル酸

カンザスシティープラント

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1988-05-23
米国エネルギー省施設、カンザスシティ、ミズーリ州、米国。
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT ミズーリ州

カンザス州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT チャタヌーガ累層
RT ミズーリ川
RT 二疊紀盆地

カンザス州立大学トリガマークii型炉

1993-11-09
USE トリガー 2 型カンザス炉

カンザス大学原子炉

2000-04-12
USE u k n r 炉

ガンジス川 (GANGA RIVER)

UF ガンジス川 (ganges river)
*BT1 川
RT インド
RT バングラデシュ人民共和国

ガンジス川 (ganges river)

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-17
USE ガンジス川 (ganga river)

カンジダ属

UF モニリア
*BT1 酵母

カンタル

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

カンバーランド川

1997-06-19
*BT1 川
RT ケンタッキー州
RT テネシー州

ガンビア共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1978-07-05
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

カンファレンス

USE 会議

カンフェン

1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルケン
USE テルペン類

カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

カンボジア王国

BT1 アジア

ガンマヘキサクロロヘキサン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン (殺虫剤除草剤)

ガンマホス

1984-05-24
S - 2 - (オメガーアミノプロピルアミノエチル) ホスホロチオエート。
*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤

ガンマ・ウラン

*BT1 ウラン

ガンマ・セリウム

*BT1 セリウム

ガンマ・ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

ガンマ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

ガンマ加熱

USE 放射加熱

ガンマ関数

BT1 関数
RT 数学

ガンマ型鉄

*BT1 鉄
RT オーステナイト

ガンマ線

*BT1 電磁放射線
*BT1 電離放射線
NT1 即発ガンマ線
NT1 遅発ガンマ線
RT ガンマ線スペクトル
RT ガンマ線源
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 光子
RT x 線

ガンマ線エネルギー分析

UF ガンマ線スペクトロメトリー
BT1 分光学
RT ガンマ線検出
RT 燃料冷却時間
RT 放射分析探査

ガンマ線カスケード

*BT1 核カスケード
RT カスケード理論

ガンマ線カメラ

大規模な薄いシンチレーション結晶またはアレイ光電子増倍管、マルチチャネルコリメータ、光電子増倍管によって生成されるパルス进行分析するための回路から成る器具。

UF シンチレーションカメラ
BT1 カメラ
NT1 陽電子カメラ
RT コンプトン散乱断層 x 線撮影
RT 核医学
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ

ガンマ線スペクトル

BT1 スペクトル
RT エスケープピーク
RT ガンマ線

ガンマ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
NT1 コンプトン分光計
NT1 メスバウアー分光計
NT1 電子対スペクトロメータ
RT ガンマ線検出
RT 全身計数装置

ガンマ線スペクトロメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ガンマ線エネルギー分析

ガンマ線トランスミッション走査

USE 光子トランスミッション走査

ガンマ線ラジオグラフィー

1999-12-03
*BT1 工業用 x 線撮影法
NT1 ガンマ線燃料走査

ガンマ線レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
1981 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE g a s e r s

ガンマ線回折計

*BT1 回折計
RT 回折
RT 結晶学
RT x 線回折計

ガンマ線検出

UF 光子検出 (ガンマ線)
*BT1 放射線検出
RT ガンマ線エネルギー分析
RT ガンマ線スペクトロメータ
RT ガンマ線量測定
RT コンプトンダイオード探知器
RT フィラメント水晶カウンタ

RT 放射性同位体走査
RT 放射線検出器
RT 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

ガンマ線検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
井戸の自然ガンマ放射線を検層。
*BT1 放射能検層
RT 自然放射能

ガンマ線源

ガンマ線の宇宙での線源については COSMIC GAMMA SOURCES を用いよ。
BT1 線源
RT ガンマ線
RT g a s e r s

ガンマ線天文学

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
100 k e V 以上の光子エネルギー。
BT1 天文学
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙線
RT 宇宙 x 線源

ガンマ線燃料走査

*BT1 ガンマ線ラジオグラフィー
BT1 燃料走査

ガンマ線輸送理論

BT1 輸送理論
RT 光子輸送

ガンマ線量測定

BT1 線量測定
RT ガンマ線検出

ガンマ反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
USE 光核反応

ガンマ崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12
*BT1 原子核崩壊
RT 内部転換

ガンマ六塩化ベンゼン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン (殺虫剤除草剤)

ガンマーガンマ線検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
ガンマ線源およびガンマ線検知器。
UF 密度検層
*BT1 放射能検層

ガンマー 10 ミラー型装置

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
筑波大学、茨城県、日本。
*BT1 タンデムミラー

ガンメル・クリスチャン・ターレル理論

USE ガンメル・ターレルポテンシャル

ガンメル・ターレルポテンシャル

UF ガンメル・クリスチャン・ターレル理論
*BT1 o p e ポテンシャル

ガンメル・ブルックナーポテンシャル

1999-12-06
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核子・核子ポテンシャル

カンラン岩

1983-09-01
*BT1 深成岩
NT1 キンバーライト
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT 普通角セン石

カンラン石

1980 年 8 月まで、OLIVINES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸鉄
RT 玄武岩
RT 斜長岩
RT 誘電体飛跡検出器

かん菌パルバム (桿菌パルバム)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-06-14
*BT1 バクテリア
RT 免疫療法

かん菌ファシアンス (桿菌ファシアンス)

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1983-05-21
*BT1 バクテリア
RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

かん散 (渙散)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-11
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 鹼化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化
NT1 電解
NT2 光電気分解
NT2 電解精錬
NT2 電気研磨
NT2 電着
NT3 電気メッキ
NT2 陽極酸化処理
NT1 溶血

がん胎児性抗原

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07
UF c e a (抗原)
BT1 抗原
RT エンブリオ
RT 腫瘍

かん流器官 (灌流器官)

*BT1 器官
RT 灌流組織

ガーデニング

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1979-03-29
RT 園芸

RT 農業
RT 余暇活動

ガーデンホース不安定性
USE ホース不安定性

ガー ドラー ・ ガーボトルプロセス
2000-04-12
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ガーナの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ガーナミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ガールー 1 号炉

ガーナ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ガーボトル法
2000-04-12
**BT1* 脱硫

ガーリック
1992-09-09
**BT1* 野菜
RT ニンニク
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

ガールー 1 号炉
1999-08-17
ガーナ国立原子力研究所、レゴン・アクラ、ガーナ。
UF ガーナミニチュア中性子源炉
**BT1* *m n s r* 型炉

か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
INIS: 1981-03-10; *ETDE*: 1980-11-12
水性核燃料再処理廃棄物の焼成に起因して形成された廃棄物と、金属酸化物の顆粒状固形物からなる廃棄物。
**BT1* 放射性廃棄物
RT か焼（煅焼）
RT 固体廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

か焼（煅焼）
**BT1* バイロリシス
RT か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
RT 乾式冶金
RT 廃棄物処理
RT 放射性廃棄物処理

か粒球（顆粒球）
USE 白血球

キールソン実験
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

キーレイク鉱山
1991-07-02
**BT1* ウラン鉱山
RT サスカчевワン州

キウイ-TNT 炉
2000-04-12
L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1965 年にシャットダウン。
UF キウイトランジェント試験炉
UF 過渡核実験炉キウイ
UF *t n t r* キウイ
**BT1* キウイ号炉
**BT1* 実験炉

キヴィッタプロセス
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-03-08
上部近くに生ジェール予熱部を持つ粗いサイズの頁岩はダウンフローレトルトで処理される。ホットリサイクルガスとガスバーナーで熱を提供する。
RT オイルシェール

キウイトランジェント試験炉
2000-04-12
USE キウイ-*t n t* 炉

キウイ型炉
INIS: 1985-07-18; *ETDE*: 1980-05-23
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キウイ号炉

キウイ号炉
1985-07-18
1985 年 8 月まで、KIWI TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF キウイ型炉
**BT1* 宇宙船推進用原子炉
**BT1* 水素冷却炉
NT1 キウイ-*t n t* 炉

キウォーニ炉
ニュークリア・マネジメント社、カールトン、ウィスコンシン州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
UF ウィスコンシン公益事業動力炉
UF カールトン動力炉
**BT1* *p w r*（加圧水型原子）炉

キエフサイクロトロン
INIS: 1981-12-23; *ETDE*: 1982-02-09
**BT1* 等時性サイクロトロン

キエフ *w w r* - *m* 炉
INIS: 1984-06-21; *ETDE*: 2002-02-28
USE *w w r* - *m* キエフ炉

ギガグレイ範囲
2014-06-27
**BT1* 吸収線量範囲

ギガベクレル範囲
2012-05-31
BT1 放射能範囲

ギガワット出力領域
INIS: 1988-04-15; *ETDE*: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 - 1 0 g w
NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 g w
NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 g w

ギギリ油
USE ごま油

キクイモ
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1987-12-17
USE ヒマワリ

キク科ラビットブラシ
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1982-03-11
USE 低木

キサンタンガム
INIS: 2000-09-06; *ETDE*: 2000-02-25
UF キサンタンゴム
**BT1* 多糖類

キサンタンゴム
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1983-05-21
USE キサンタンガム

キサンチン
**BT1* プリン
**BT1* 有機酸化化合物
NT1 カフェイン
NT1 テオフィリン
NT1 テオブロミン
NT1 尿酸
RT ヒポキサンチン

キサントゲン酸塩
**BT1* 有機硫黄化合物
NT1 ビスコース

キシラナーゼ（xylanases）
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-03-28
1981 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE キシラナーゼ（xylanase）

キシラナーゼ（XYLANASE）
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-01-12
UF キシラナーゼ（xylanases）
**BT1* *o* - グリコシル加水分解酵素

キシラン
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-04-12
ハードウッズのメジャー・ヘミセルロース。
**BT1* ヘミセルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 樹木
RT 木材

キシレノール
2000-04-12
UF ジメチルフェノール
UF ヒドロオキシキシレン
**BT1* フェノール類

キシレノールオレンジ
BT1 インジケーター
BT1 染料

キシレン
UF ジメチルベンゼン
**BT1* アルキル化芳香族
NT1 キシレンーパラ

キシレンーパラ
**BT1* キシレン

キシロース
**BT1* アルデヒド
**BT1* ペントース
RT 木材

きず

USE 欠陥

キスリンガー・セーレンセン理論

RT 原子核模型

RT 超伝導

キスリンガー模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-02-28

USE 光学模型

キスロヴォツク発電所

2000-04-12

*BT1 潮力発電所

キセノン

*BT1 希ガス

キセノン 109

2007-04-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

キセノン 110

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1981-09-08

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 111

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 112

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 113

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 115

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 116

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 117

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 118

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 119

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 120

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 121

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 122

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123 ターゲット

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

キセノン 124

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 124 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

キセノン 125

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 125 ターゲット

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

BT1 ターゲット

キセノン 126

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 126 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

キセノン 127

*BT1 キセノン同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 127 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

キセノン 128

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 128 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

キセノン 129

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 129 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29

BT1 ターゲット

キセノン 129 ビーム

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イオンビーム

キセノン 129 反応

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

*BT1 重イオン反応

キセノン 130

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 130 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

キセノン 131

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 131 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1977-06-02

BT1 ターゲット

キセノン 131 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

*BT1 イオンビーム

キセノン 132

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 132 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

キセノン 132 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 イオンビーム

キセノン 132 反応

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

*BT1 重イオン反応

キセノン 133

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 134

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 134 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

キセノン 134 反応

1983-09-01

*BT1 重イオン反応

キセノン 135

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 136

*BT1 キセノン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

RT キセノン 136 ビーム

キセノン 136 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

キセノン 136 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT キセノン 136

キセノン 136 反応

*BT1 重イオン反応

キセノン 137

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 138

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 139

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 140

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 141

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 142

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 143

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

キセノン 144

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 145

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

キセノン 146

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1976-03-25

*BT1 キセノン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

キセノン 147

2007-04-19

*BT1 キセノン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

キセノンイオン

*BT1 イオン

キセノン化合物

1996-07-08

BT1 希ガス化合物

NT1 ハロゲン化キセノン

NT2 キセノン臭化物

NT2 フッ化キセノン

NT2 ヨウ化キセノン

NT2 塩化キセノン

NT1 酸化キセノン

NT1 水素化キセノン

キセノン効果

USE ポイズニング

キセノン臭化物

*BT1 ハロゲン化キセノン

*BT1 臭化物

キセノン振動

1986-05-26

原子炉の運転に対する核分裂生成物キセノン濃度の影響。

BT1 ポイズニング

RT 核毒物

RT 原子炉毒物質除去

RT 発振

キセノン同位体

1999-07-16	
BT1	同位体
NT1	キセノン 109
NT1	キセノン 110
NT1	キセノン 111
NT1	キセノン 112
NT1	キセノン 113
NT1	キセノン 114
NT1	キセノン 115
NT1	キセノン 116
NT1	キセノン 117
NT1	キセノン 118
NT1	キセノン 119
NT1	キセノン 120
NT1	キセノン 121
NT1	キセノン 122
NT1	キセノン 123
NT1	キセノン 124
NT1	キセノン 125
NT1	キセノン 126
NT1	キセノン 127
NT1	キセノン 128
NT1	キセノン 129
NT1	キセノン 130
NT1	キセノン 131
NT1	キセノン 132
NT1	キセノン 133
NT1	キセノン 134
NT1	キセノン 135
NT1	キセノン 136
NT1	キセノン 137
NT1	キセノン 138
NT1	キセノン 139
NT1	キセノン 140
NT1	キセノン 141
NT1	キセノン 142
NT1	キセノン 143
NT1	キセノン 144
NT1	キセノン 145
NT1	キセノン 146
NT1	キセノン 147

キセノン複合物

BT1	複合体

キチン

*BT1	ムコ多糖
RT	グルコサミン
RT	ポリアセタール

キッカー電磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1979-05-25	
加速器からスタートする際の荷電粒子ビームを偏向する磁石。	
*BT1	磁石
RT	ビーム光学
RT	ビーム抽出

キツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12	
UF	コギツネ
UF	ハイイロギツネ
*BT1	ほ乳動物（哺乳動物）
RT	オオカミ
RT	コヨーテ
RT	犬
RT	野生動物

ギドラ炉

2004-09-09	
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。	
UF	ヒドラ炉
*BT1	バルス型炉
*BT1	研究炉
*BT1	水均質炉
*BT1	熱中性子炉
*BT1	濃縮ウラン炉

キナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-10	
USE	リン酸転移酵素

キナーゼ（フォスフォトランスフェラーゼ）

USE	リン酸転移酵素

キナリザリン

USE	キニザリン

キナルジン

1996-07-18	
UF	2-メチルキノリン
*BT1	キノリン

ギニア・ビサウ共和国

2019-01-22	
BT1	アフリカ

ギニア共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12	
BT1	アフリカ
RT	ニジェール川

キニーネ

*BT1	アルカロイド
*BT1	解熱薬
*BT1	抗菌薬

ギニエ・プレストン帯

BT1	ゾーン
RT	結晶構造
RT	相転移
RT	分離

キニザリン

UF	キナリザリン
UF	1、4-ジヒドロオキシアントラキノ
*BT1	アントラキノ
*BT1	ヒドロオキシ化合物
BT1	染料

キノノーゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12	
1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。	
USE	カリクレイン

キニン

*BT1	ポリペプチド
NT1	ブラジキニン

キヌゲネズミ属

USE	ハムスター

キヌレニン

1996-07-18	
*BT1	アミノ酸
*BT1	ケト酸

キヌレン酸

1996-07-18	
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。	
USE	キノリン
USE	ヒドロオキシ化合物
USE	複素環酸

キネチン

UF	6-アミノフルフリルプリン
*BT1	アデニン
RT	フラン類
RT	植物成長
RT	植物成長調節剤

きのこ

*BT1	菌類

キノリン

1996-07-18	
UF	キヌレン酸
*BT1	アザアレーン
*BT1	ピリジン類
NT1	オキシ
NT1	キナルジン
NT1	フェロン

キノン類

*BT1	芳香族
*BT1	有機酸素化合物
NT1	アントラキノ
NT2	アリザリン
NT2	カルミン酸
NT2	キニザリン
NT1	ビタミンk
NT1	ベンゾキノ
NT2	クロラニル
NT2	クロラニル酸
NT2	プラストキノ
NT2	ユビキノ
NT1	ロジゾン酸
RT	ケトン

キノン (chinone)

USE	ベンゾキノ

キノン (quinone)

USE	ベンゾキノ

ギブスの自由エネルギー

USE	自由エンタルピ

ギブス構成フリーエネルギー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17	
USE	構成フリーエンタルピー

ギブス石

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-01-23	
白色または着色単斜鉱物。水酸化アルミニウム。	
*BT1	酸化鉱物
RT	水酸化アルミニウム

キプロス共和国

BT1	中東
BT1	島
RT	地中海

きめ

RT	シュルツ法
RT	結晶構造
RT	粒子配向

キメラ

- BT1 モザイク現象
- NT1 放射線照射キメラ
- RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
- RT 移植
- RT 免疫

キモトリプシン

- 酵素番号3.4.21.1 と 酵素番号3.4.21.2.
- *BT1 セリンプロテアーゼ
- RT すい臓（膵臓）
- RT 消化

キャスク

- UF フラスコ
- UF 燃料キャスク
- BT1 格納容器
- NT1 使用済燃料キャスク

キャスタートカマク型装置

- INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
- プラズマ物理研究所、チェコ科学アカデミー、プラハ、チェコ共和国
- *BT1 トカマク型装置

キャスト方法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
- リボン結晶成長のための毛管作用形成技術。
- UF 毛細管作用形作成法
- BT1 結晶成長法
- RT シート
- RT 結晶成長
- RT e f g 法

キャッサバ

- UF マニオク
- *BT1 双子葉植物綱
- RT 食品

キャッスルプロジェクト

- UF プロジェクト・キャッスル
- *BT1 核爆発
- RT ビキニ環礁
- RT 核兵器
- RT 大気圏内核実験
- RT 熱核融合爆発
- RT 表面爆発

キャニスター

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
- USE 格納容器

キャパシトロン（整流管）

- 1996-06-26
- 1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 整流管

キャビテーション

- UF カラム分離（流体力学）
- RT 超音波
- RT 流体流動

キャベツ

- USE アブラナ属

キャラウェイー1号炉

- ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

キャラウェイー2号炉

- ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

キャリヤーライフタイム

- BT1 有効寿命
- RT 電荷キャリヤー

ギャレットプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
- USE オキシ改変原位置処理

ギャレット熱分解プロセス

- 2000-04-12
- USE オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

キャンセル

- INIS: 1985-03-19; ETDE: 1983-09-15
- 主に、エネルギー施設に対してであるが、これらに限定されない。
- RT シャットダウン
- RT デコミッションing
- RT 割賦償還
- RT 計画

キャンブ

- USE a m p（アデノシンーリン酸）

キャンブセンチュリー中型発電プラント 2a

- 1993-11-04
- USE p m－2 a 炉

キャンベラトカマク型装置

- ETDE: 1976-05-19
- USE l t－3 トカマク型装置

キャンベリング回路

- 1976-08-17
- 電離箱からの信号を評価するためのキャンベル平均平方定理に基づく回路。
- BT1 電子回路
- RT 電離箱

キュアリング

- INIS: 1982-10-29; ETDE: 1978-03-03
- NT1 放射線キュアリング
- RT 加硫
- RT 乾燥
- RT 重合
- RT 熱処理

キューバの機関

- 2004-03-31
- BT1 国家機関

キューバ共和国

- BT1 ラテンアメリカ
- *BT1 大アンティル諸島
- BT1 発展途上国

キュウリ

- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜

きゅう球（嗅球）

- *BT1 脳
- RT 感覚器官

キュリー・ワイスの法則

- UF キュリー法
- RT 磁化率

キュリー温度

- USE キュリー点

キュリー石

- 1996-07-18
- 1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

キュリー点

- UF キュリー温度
- *BT1 遷移温度
- RT 強磁性
- RT 磁化率

キュリー法

- USE キュリー・ワイスの法則

キュリウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
- *BT1 超プルトニウム元素

キュリウム 232

- INIS: 1997-02-07; ETDE: 1979-11-23
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 233

- 2007-01-24
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 234

- 2007-01-24
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 235

- 2007-01-24
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 236

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 237

- 2003-09-03
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 243 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-11-29
BT1 ターゲット

キュリウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 244 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 245

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 245 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 246 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-09-29
BT1 ターゲット

キュリウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 247 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

キュリウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 248 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

キュリウム 249 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
BT1 ターゲット

キュリウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 250 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 251

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 252

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核

キュリウムイオン

*BT1 イオン

キュリウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
CURIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

キュリウムセレン化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 セレン化物

キュリウムテルル化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
1997 年 3 月から 2008 年 2 月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 テルル化物

キュリウムハロゲン化合物

2012-07-19
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 キュリウムフッ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 キュリウム塩化物
NT1 キュリウム臭化物

キュリウムヒ化合物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ヒ化合物

キュリウムフッ化物

*BT1 キュリウムハロゲン化合物
*BT1 フッ化物

キュリウムヨウ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-03-24
*BT1 キュリウムハロゲン化合物
*BT1 ヨウ化物

キュリウムリン化合物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
CURIUM COMPOUNDS および

PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 リン化物

キュリウム塩化物

*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

キュリウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 キュリウムケイ酸塩
NT1 キュリウムセレン化物
NT1 キュリウムテルル化物
NT1 キュリウムハロゲン化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 キュリウム臭化物
NT1 キュリウムヒ化物
NT1 キュリウムリン化物
NT1 キュリウム酸化物
NT1 キュリウム硝酸塩
NT1 キュリウム水酸化物
NT1 キュリウム水素化物
NT1 キュリウム炭酸塩
NT1 キュリウム硫化物
NT1 窒化キュリウム

キュリウム基合金

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キュリウム合金

キュリウム合金

1996-07-18
1 %以上のキュリウム (*Cm*) を含む合金。
UF キュリウム基合金
*BT1 アクチニド合金
NT1 キュリウム添加合金

キュリウム酸化物

*BT1 キュリウム化合物
*BT1 酸化物

キュリウム臭化物

1996-07-18
1996 年7 月から2007 年9 月まで、*CURIUM COMPOUNDS* および*BROMIDES* がこの概念を表現するために使用された。
。
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

キュリウム硝酸塩

*BT1 キュリウム化合物
*BT1 硝酸塩

キュリウム水酸化物

1997-01-28
1996 年11 月から2007 年11 月まで、*CURIUM COMPOUNDS* および*HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 水酸化物

キュリウム水素化物

1997-01-28
1996 年11 月から2007 年11 月まで、*CURIUM COMPOUNDS* および*HYDRIDES* がこの概念を表現するために使用された。
。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 水素化物

キュリウム炭酸塩

1996-07-18
1996 年7 月から2007 年11 月まで、*CURIUM COMPOUNDS* および*CARBONATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 炭酸塩

キュリウム添加合金

1 %未満のキュリウム (*Cm*) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 キュリウム合金

キュリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 251
NT1 キュリウム 252

キュリウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

キュリウム硫化物

1996-07-18
1996 年7 月から2007 年11 月まで、*CURIUM COMPOUNDS* および*SULFIDES* がこの概念を表現するために使用された。
。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 硫化物

ギョクショクシヨ

USE トウモロコシ

キョク皮動物門（棘皮動物門）

*BT1 底生生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 ウニ
RT 外骨格

キラウェア火山

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-12-22
BT1 火山
RT ハワイ州

キラリティー

BT1 粒子特性
RT カイラル対称
RT スピン
RT ヘリシティ
RT 角運動量
RT 量子力学

キラル分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

ギリシアの機関

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
BT1 国家機関

ギリシャ共和国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
RT o e c d（経済協力開発機構）

ギリシャ研究炉（デモクリトス炉）

USE デモクリトス炉

キリバス共和国

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

キルギス共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年1 月まで、*USSR* がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF *u s s r*
BT1 アジア

キルケー装置

1996-07-18
*BT1 磁気鏡

キルン式焼却炉

1992-03-17
USE 焼却炉

キレート

BT1 複合体
RT キレート化剤

キレート化剤

1996-10-23
UF シクロペンタンジアミン四酢酸
UF トリノニルアミン
UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸
UF 錯化剤
UF *c p d t a*
UF *h m d t a*（ヘキサメチレンジアミン四酢酸）
UF *t n a*（トリノニルアミン）
SF 化学製品
NT1 アセチルアセトン
NT1 ジチゾン
NT1 ジメルカプロール
NT1 デフェロキサミン
NT1 トリオクチルアミン
NT1 トリデシルアミン

NT1 ペニシラミン
NT1 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
NT1 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT1 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
NT1 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミニトリ-酢酸)
NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT1 n t a (ニトリロ三酢酸)
NT1 t d a (トリ-デシルアミン)
NT1 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

RT キレート
RT クラウンエーテル
RT 除染
RT 薬物

ギレミナイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化セレン

キロアンペアビーム電流

1 0 0 0 ~ 1 0 6 アンペア。
*BT1 ビーム電流

キログレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲

キロベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 キロベクレル範囲 1 0 - 1 0 0
NT1 キロベクレル範囲 0 1 - 1 0
NT1 キロベクレル範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

キロベクレル範囲 1 0 - 1 0 0

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲 0 1 - 1 0

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロヘルツ領域

BT1 周波数較差
NT1 キロヘルツ領域 0 1 - 1 0 0
NT1 キロヘルツ領域 1 0 0 - 1 0 0 0

キロヘルツ領域 0 1 - 1 0 0

*BT1 キロヘルツ領域

キロヘルツ領域 1 0 0 - 1 0 0 0

*BT1 キロヘルツ領域

キロミクロン

RT 血しょう
RT 脂質

キロワット出力領域

INIS: 1988-04-15; *ETDE*: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 - 1 0 k w
NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 k w
NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 k w

キングストン蒸気プラント

INIS: 1992-06-04; *ETDE*: 1981-11-10
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー-溪谷開発公社
RT テネシー州

キンク不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 鋸歯状振動

キンシャサ

2000-04-12
*BT1 コンゴ民主共和国

ギンツブルグ・ピタエフスキー理論

UF ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論
RT 超流動

ギンツブルグ・ランダウの理論

UF マキ・パラメータ
RT コヒーレント長
RT 浸入深さ
RT 超伝導

キンバーライト

*BT1 カンラン岩
*BT1 ランプロファイア
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ペロプスカイト
RT 雲母
RT 酸化鉱物
RT 燐灰石

キンヒドロン

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベンゾキノン

キンポウゲ科

UF クローブット
UF クロタネソウ属
UF デルフィニウム属
UF バターカップ
UF ヒメウイキョウ
*BT1 双子葉植物綱

ギ酸

*BT1 モノカルボン酸
RT ギ酸塩

RT ホルムアミド

ギ酸アルデヒド

USE ホルムアルデヒド

ギ酸塩

1976-02-24
BT1 カルボン酸塩
RT ギ酸

ギ酸塩燃料電池

2000-04-12
*BT1 燃料電池

ギ酸燃料電池

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-04-19
*BT1 燃料電池

グアテマラ共和国

*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

クアテルフェニル

*BT1 多環芳香族炭化水素

クアドリシクレン

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-12-22
*BT1 シクロアルケン

クアニカシー- 1 号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クアニカシー- 2 号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

グアニジン

INIS: 1996-10-23; *ETDE*: 1976-11-17
UF イミノウレア
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
RT アミド
RT イミン
RT クレアチン
RT メルカプトエチルグアニジン

グアニジンアミノ Grass酸

USE アルギニン

グアニル酸

*BT1 スクレオチド
RT グアニン
RT グアノシン

グアニン

UF アミノヒポキサンチン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プリン
RT グアニル酸
RT グアノシン

グアネチジン

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭酸誘導体

USE 複素環式化合物
USE 有機窒素化合物

グアノシン

*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ブリン
RT グアニル酸
RT グアニン

グアム

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-02-14
*BT1 マリアナ諸島

グアユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE グワユールゴムノキ

クイーンズランド州

*BT1 オーストラリア連邦

クイーンメリー大学訓練炉

1993-11-10
USE クイーンメリー大学u t r - b 炉

クイーンメリー大学U T R - B 炉

クイーン・メアリー・カレッジ、ロンドン。英国。
UF クイーンメリー大学訓練炉
UF u t r - b クイーン・メアリー大学炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉

くい打ち

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 基礎

クウェート国

1976-11-08
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

クーパー対

RT コヒーレント長
RT フェルミ準位
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 超伝導
RT 電子

クーパー炉

ネブラスカ電力公社、ブラウンヴィル、ネブラスカ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

クーラー

USE 熱交換器

クーリ表示

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE マンデルスタム表示
SEE 散乱
SEE 分散関係

クーロメトリー

USE ボルトンメトリー

クーロンエネルギー

BT1 エネルギー
RT ノーレン・シファー異常
RT 結合エネルギー

クーロンポテンシャル

USE クーロン場

クーロン引力

USE クーロン場

クーロン散乱

*BT1 弾性散乱
*BT1 電磁相互作用
RT クーロン励起
RT ポテンシャル散乱
RT 電子冷却

クーロン障壁

USE クーロン場

クーロン場

UF クーロンポテンシャル
UF クーロン引力
UF クーロン障壁
UF クーロン反発
BT1 電場
RT クーロン電離
RT ポンデロモータティブ力
RT 核選別
RT 中心力ポテンシャル
RT 天文物理学的 s 計数

クーロン電離

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
入射粒子とターゲットの間のクーロン力によって生成された電離。
BT1 電離
RT クーロン場
RT 内殻電離

クーロン反発

USE クーロン場

クーロン補正

BT1 補正
RT 電磁相互作用

クーロン励起

*BT1 励起
RT クーロン散乱

クーエサー

BT1 宇宙電波源
NT1 ブルーギャラクシー
RT セイファート銀河
RT とかげ座 b l 型天体
RT 恒星
RT 電波銀河

クエット流れ

*BT1 粘性流

クエルセチン

*BT1 ピラン
*BT1 フラボン
*BT1 ポリフェノール
RT 配糖体

クエンチング (アバランシェ)

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-05-17
USE アバランシェ・クエンチング

クエン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

クエン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
RT クエン酸塩

クエン酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE クエン酸塩
USE ナトリウム化合物

クエン酸塩

UF クエン酸ナトリウム
BT1 カルボン酸塩
RT クエン酸エステル

クエン酸塩法

2000-04-12
硫黄回収プラント、例えば、クラウド・プロセス・プラントからの排ガス排出量のクリーンアップのためのプロセス。
*BT1 脱硫

クオーク

1995-09-08
UF ウルバリオン
UF 三粒子
UF a c e s (クオーク)
SF パートン
SF 味の粒子
SF 優雅粒子
BT1 フェルミオン
NT1 反クオーク
NT2 b アンチクオーク
NT2 c アンチクオーク
NT2 d アンチクオーク
NT2 s アンチクオーク
NT2 t アンチクオーク
NT2 u アンチクオーク
NT1 b クオーク
NT2 b アンチクオーク
NT1 c クオーク
NT2 c アンチクオーク
NT1 d クオーク
NT2 d アンチクオーク
NT1 s クオーク
NT2 s アンチクオーク
NT1 t クオーク
NT2 t アンチクオーク
NT1 u クオーク
NT2 u アンチクオーク
RT クオーク・グルオン相互作用
RT クオーク凝縮
RT クオーク物質
RT クオーク模型
RT クオーコニウム
RT チェンタウロ型イベント
RT プレオン
RT メロシュ変換
RT 合成模型

クオークの閉じ込め

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
USE バッグ模型

クオークプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE クオーク物質

クォーク・クォーク相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 粒子相互作用

クォーク・グルオンプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク・グルオン相互作用

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 粒子相互作用
RT クォーク
RT クォーク物質
RT グルーオン
RT 強い相互作用
RT 量子色力学

クォーク・ハドロン相互作用

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 粒子相互作用
RT クォーク模型
RT 交換相互作用
RT c i mモデル

クォーク・反クォーク相互作用

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 粒子相互作用

クォーク海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
RT クォーク
RT 真空状態
RT 量子演算子

クォーク材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク物質

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
高エネルギー密度でハドロン物質から形成された非相互作用のクォークとグルーオンのプラズマ。
UF クォークプラズマ
UF クォーク・グルオンプラズマ
UF クォーク海
UF クォーク材料
UF プラズマ (クォーク)
BT1 物質
RT クォーク
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク模型
RT グルーオン
RT 核物質
RT 弦理論

クォーク模型

SF パートン模型
*BT1 合成模型
NT1 カラーモデル
NT1 バッグ模型
NT1 フレーバーモデル
NT1 弦模型
NT2 超弦模型
RT クォーク
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT クォーク物質
RT クォークonium
RT チャーム粒子

RT ビューティ粒子
RT メロン
RT ランダウ準粒子

クォークonium

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-05-23
クォークと反クォーク束縛状態。
NT1 ストレンジオonium
NT2 f 2' (1 5 2 5) 中間子
NT1 チャーモonium
NT2 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT2 イータ c (3 5 9 0) 中間子
NT2 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
NT2 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT2 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT2 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT2 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT2 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT2 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT2 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT2 j /ψ (3 0 9 7) 中間子
NT1 トッポonium
NT1 ボトモonium
NT2 ウプシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT2 ウプシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT2 ウプシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT2 ウプシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT2 ウプシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT2 ウプシロン (9 4 6 0) 中間子
NT2 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子
NT2 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子
NT2 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子
NT2 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT2 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子
NT2 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
RT クォーク
RT クォーク模型
RT バリオonium
RT 束縛状態
RT b c 中間子
RT d クォーク
RT u クォーク

ククルビタ フォエチディッシマ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE バッファローゴード

グザイバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-07
*BT1 ハイペロン
NT1 グザイ粒子
NT2 グザイマイナス粒子
NT2 グザイ中性粒子
NT2 反グザイ粒子
NT1 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT1 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT1 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT1 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT1 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT1 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT1 グザイ (2 5 0 0) バリオン

グザイマイナス

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイマイナス粒子

グザイマイナス粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27
1985 年 8 月まで、XI-MINUS がこの概念を表現するために使用された。その後 1987 年 12 月まで、XI MINUS がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイマイナス
*BT1 グザイ粒子

グザイ中性

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ中性粒子

グザイ中性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27
1985 年 8 月まで、XI-NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。その後 1987 年 12 月まで、XI NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイ中性
*BT1 グザイ粒子

グザイ粒子

*BT1 グザイバリオン
NT1 グザイマイナス粒子
NT1 グザイ中性粒子
NT1 反グザイ粒子

グザイ粒子ビーム

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイペロンビーム

グザイ（1530）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、XI-1530 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイ (1 5 3 0) 共鳴
*BT1 グザイバリオン

グザイ（1530）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ (1 5 3 0) バリオン

グザイ（1690）バリオン

1995-07-17
*BT1 グザイバリオン

グザイ（1820）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、XI-1820 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイ (1 8 2 0) 共鳴
*BT1 グザイバリオン

グザイ（1820）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ (1 8 2 0) バリオン

グザイ（1930）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ (1 9 3 0) バリオン

グザイ（1940）バリオン
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE グザイ（1950）バリオン

グザイ（1950）バリオン
1995-08-07
1987 年12 月まで、XI-1930 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された
。その後1995 年7 月まで、XI-1940
BARYONS がこの概念を表現するために使
用された。
UF グザイ（1930）共鳴
UF グザイ（1940）バリオン
*BT1 グザイバリオン

グザイ（2030）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月まで、XI-2030 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された
。
UF グザイ（2030）共鳴
*BT1 グザイバリオン

グザイ（2030）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE グザイ（2030）バリオン

グザイ（2250）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

グザイ（2500）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

グザイCプラスバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 チャームバリオン

グザイC中性バリオン
INIS: 1995-04-03; ETDE: 1995-03-27
*BT1 チャームバリオン

クサビ石
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-11-24
1984 年1 月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE チタン石

クジラ目
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1976-05-13
クジラ、イルカ、イルカを含む水生哺乳
類の順。
UF イルカ類
UF ネズミイルカ類
UF 鯨
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
BT1 水生生物

クズルデレ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 地熱フィールド
RT トルコ共和国

クダンクラムー1号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、クダンクラム、
タミル・ナードゥ州、インド。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クダンクラムー2号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、クダンクラム、
タミル・ナードゥ州、インド。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クック入り江
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
USE アラスカ湾

クッカー1号炉
インディアナ・ミシガン・パワー（I&M
）社、ブリッジマン、ミシガン州、米国
。
UF ドナルド・c・クッカー1号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

クッカー2号炉
インディアナ・ミシガン・パワー（I&M
）社、ブリッジマン、ミシガン州、米国
。
UF ドナルド・c・クッカー2号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

クッシング症候群
*BT1 内分泌疾患
RT コルチコステロイド
RT 下垂体

クッパー細胞
USE 細網内皮系

クニップ・ウーレンベック理論
UF クニップ・ブロッホ理論
RT ベータ崩壊

クニップ・ブロッホ理論
USE クニップ・ウーレンベック理論

クヌーセンゲージ
*BT1 真空計

クヌーセン数
USE クヌーセン流

クヌーセン流
UF クヌーセン数
UF クヌーセン流出
*BT1 ガスフロー
RT 蒸気圧

クヌーセン流出
USE クヌーセン流

グノーム実験
BT1 ヴェラ作戦
BT1 プラウシェア作戦

クバーグー1号炉
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
ダイネフォンテン、ケーブ、南アフリカ
共和国。
UF escomer1号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

クバーグー2号炉
INIS: 1982-01-14; ETDE: 1978-02-14
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

クペロン
UF フェニルヒドロキシルアミン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬

クマ
INIS: 1993-04-29; ETDE: 1986-07-08
クマ科。
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

クマリン (coumarins)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年3 月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
SEE クマリン (coumarin)
SEE 抗凝固薬

クマリン (COUMARIN)
SF クマリン (coumarins)
*BT1 ビラン
*BT1 ラクトン
*BT1 抗凝固薬
RT ソラレン

クメン
UF イソプロピルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

クモ
*BT1 クモ綱

クモノスカビ属
*BT1 真菌類

クモ綱
*BT1 節足動物門
NT1 クモ
NT1 サソリ
NT1 ダニ
NT1 ダニ類

クラーク石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カリウム
RT 酸化ナトリウム

グラーフエンラインフェルト炉
シュヴァインフルト、ドイツ連邦。2015
年に恒久的シャットダウン。
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

グラーベン-1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グラーベン-2号炉
2000-04-12
*BT1 沸騰水型原子炉

クライオスタット
*BT1 サーモスタット
RT ヘリウム希釈冷凍機
RT 磁気冷凍機
RT 設備保護装置
RT 低温学
RT 冷蔵庫

クライオトロン
超伝導の磁気制御に基づく切り替え装置
。
*BT1 スイッチ
BT1 超伝導装置
RT 低温学

クライオポンプ
*BT1 真空ポンプ

RT 低温学

クライストロン

*BT1 マイクロ波電子管

RT ジャイロコン

RT マグネトロン

RT 高周波系

RT 電源

クライゼン縮合

BT1 化学反応

RT エステル類

グライフスバルト 1 号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー 1 号炉

UF k k wグライフスバルト 1 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 2 号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー 2 号炉

UF k k wグライフスバルト 2 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 3 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー 3 号炉

UF k k wグライフスバルト 3 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 4 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー 4 号炉

UF k k wグライフスバルト 4 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 5 号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1989 年
に恒久的シャットダウン。

UF k k wグライフスバルト 5 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 6 号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。

UF k k wグライフスバルト 6 号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

クライン・ゴルドン方程式

*BT1 場の方程式

*BT1 波動方程式

RT 量子力学

クライン・仁科方程式

RT コンプトン効果

グラヴィケムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23

石炭を硫酸第二鉄と混合する脱硫プロセ
スで、黄鉄鉱硫黄を酸化して硫黄元素と
する。1994 年 3 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。

USE 脱硫

グラヴィメルトプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1 : 1 のモル比の水酸化カリウムおよび
水酸化ナトリウムと 8 0 パーセントの溶
融苛性ソーダの混合物と反応させる石炭
の化学脱硫。反応は、ニッケル反応容器
中で大気圧および華氏 7 1 5 度で起こる
。

*BT1 脱硫

クラウド法

2000-04-12

硫化水素ガスから硫黄元素を回収するプ
ロセス。酸素は硫化水素と反応し、乾燥
硫黄および蒸気を生成する。

*BT1 脱硫

RT u c a pプロセス

グラウチング

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-03-08

UF グラウト

RT シーリング材

RT セメント

RT セメント付け

RT モルタル

RT 抗井封印

RT 込め物

RT 施栓

RT 充填材

RT 接着

RT 封印

クラウドイオン

*BT1 線欠陥

RT 格子間型

グラウト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE グラウチング

グラウバー理論

RT 散乱

RT 多重散乱

RT f s c 近似

クラウンエーテル

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14

*BT1 エーテル類

RT キレート化剤

RT 配位子

RT 複合体

RT 溶媒抽出

グラウンドトルース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

リモートセンシングで観測されるデー
タの解釈を助ける地表の特異性に関するデ
ータ。1996 年 3 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。

USE 地上較正

**クラコーAIC-144 サイクロトロ
ン**

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

UF a i c - 1 4 4 サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

クラコーc-48 サイクロトロン

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-02-23

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE 等時性サイクロトロン

クラコーU-120 サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

グラスゴーutr-100 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

クラスター解析

2017-04-21

*BT1 データ解析

RT アルゴリズム

RT パターン認識

クラスタビーム

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24

BT1 ビーム

RT クラスタビーム入射

RT 原子クラスタ

RT 分子クラスタ

クラスタビーム入射

BT1 ビーム入射

RT クラスタビーム

クラスタ展開

実在気体の圧力や浸透圧が、温度と圧力
に依存する様子を解析的に表すためにモ
ル体積の逆数の冪級数に展開するビリアル
展開。

BT1 級数展開

RT 微分方程式

クラスタ放出模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

クラスター速度に応じて、一つの質量半
球の中心からもう一つの質量半球へ電荷
を転送した電位を持つクラスターの放出
を記述する粒子相互作用モデル。

UF クラスタ模型（粒子）

UF ハドロンクラスタ

*BT1 多重周辺模型

NT1 時空モデル

RT パイオニゼーション

RT 火の玉モデル

RT 荷電交換相互作用

RT 多重発生

クラスタ模型

UF アルファ粒子模型

UF クラスタ模型（原子力）

*BT1 原子核模型

RT カルテット模型

RT ビビロン模型

クラスタ模型（原子力）

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13

USE クラスタ模型

クラスタ模型（粒子）

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ放出模型

クラスタ（イオン）

USE イオン対

クラスタ（銀河）

USE 銀河団

クラスタ（固体）

USE 固体クラスタ

クラスタ（星）

USE 星団

クラスタ（燃料要素）

USE 燃料要素クラスタ

グラスファイバー

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-04-06
*BT1 複合材料
RT ガラス
RT 繊維類
RT 風防材料
RT 有機高分子

クラスプ装置

1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

グラスホフ番号

BT1 無次元数
RT 自然対流
RT 粘性

クラスレート

UF 吸蔵複合体
UF 層間化合物
UF 包含複合体
RT マトリクス分離
RT 希ガス
RT 結晶
RT 付加物
RT 有機化合物

クラッキング

1998-01-28
*BT1 バイロリシス
NT1 触媒クラッキング
NT1 水素化分解
NT1 熱クラッキング
RT 石油化学

クラディング

プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
RT メッキ
RT 圧延
RT 事故耐性核燃料
RT 脱被覆加工
RT 燃料被覆管
RT 被覆加工
RT 表面硬化

グラッド・シャフラノフ方程式

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 偏微分方程式
RT プラズマ
RT メルシエ条件
RT 輸送理論

グラニュライト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

グラビティーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子（超対称性粒子）
RT 重力量子

グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
1991 年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE グラフ理論
SEE ダイアグラム

グラブ

*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

グラフィカルユーザーインター

フェース
2017-11-01
RT プログラミング
RT マン・マシンシステム
RT 設備インタフェース

グラフェン

2012-11-28
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT フラーレン
RT 黒鉛

グラフトホスト反応

RT 移植
RT 移植片
RT 移植片対宿主病
RT 抗原抗体反応
RT 組織適合抗原
RT 免疫

グラフト重合体

*BT1 有機高分子
RT イオン交換材料

クラフラ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
BT1 地熱フィールド
RT アイスランド共和国

グラブリーヌサイト

2004-12-20
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
BT1 原子炉立地
RT グラブリーヌー1号炉
RT グラブリーヌー2号炉
RT グラブリーヌー3号炉
RT グラブリーヌー4号炉
RT グラブリーヌー5号炉
RT グラブリーヌー6号炉

グラブリーヌー1号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004 年12月まで、GRAVELINES-B1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌーb 1号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌー2号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌーb 2号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌー3号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌーb 3号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌー4号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌーb 4号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌー5号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌーc 5号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌー6号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004 年12月まで、GRAVELINES-C6 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌーc 6号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌーb 1号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
2004 年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌー1号炉

グラブリーヌーb 2号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌー2号炉

グラブリーヌーb 3号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌー3号炉

グラブリーヌーb 4号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌー4号炉

グラブリーヌーc 5号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌー5号炉

グラブリーヌーc 6号炉

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
2004 年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌー6号炉

クラフレイク鉱山

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ウラン鉱山

RT サスカчевワン州

グラフ理論

- 2002-09-10
- SF グラフ
- BT1 数学
- RT トポロジー
- RT 位相写像
- RT 数学多様体
- RT 数学的空間
- RT 測度論

クラマースの定理

- RT 量子力学

クラマース・クローニッヒの関係式

- BT1 相関

クラマス・フォールズ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11
- BT1 k g r a（地熱資源存在確認領域）
- RT オレゴン州
- RT 地熱フィールド

クラミドモナス属

- *BT1 単細胞藻
- *BT1 緑藻植物門

克蘭キング模型

- *BT1 原子核模型
- RT ガバナーモデル
- RT 変形核

克蘭ク室換気装置

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
- USE p c v（克蘭ク室換気）装置

グランドカバー

- INIS: 1981-11-26; ETDE: 1978-09-11
- 通常廃棄物埋設に関連して、植生や土壌の安定性を確保するための手段。
- RT イネ科
- RT 再緑化
- RT 作物
- RT 植物
- RT 森林
- RT 浸食
- RT 水質汚染防止
- RT 地中処分
- RT 林冠

グランドリバー

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-01-27
- *BT1 川
- RT ミシガン州
- RT 水力発電電力

グラント・ガルフー 1 号炉

- エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

グラント・ガルフー 2 号炉

- エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。1974 年の建設開始後 1990 年にキャンセル。
- *BT1 沸騰水型原子炉

グラン・サッソ国立研究所

- 2016-12-12
- UF グラン・サッソ国立研究所（laboratori nazionali del gran sasso）
- RT ボレキシシノ（borexino）検出器
- RT i n f n（核物理国立研究所）

グラン・サッソ国立研究所（laboratori nazionali del gran sasso）

- 2016-12-12
- USE グラン・サッソ国立研究所

クリ

- INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11
- *BT1 ナッツ

クリアランス

- NT1 血しょうクリアランス
- NT1 排出
- NT2 呼吸
- NT2 腎クリアランス
- NT2 肺クリアランス
- RT 核医学

クリアランス（腎）

- 2000-04-12
- USE 腎クリアランス

クリーヴランド

- 2000-04-12
- *BT1 オハイオ州
- BT1 市街地

グリース

- BT1 潤滑材
- RT 潤滑
- RT 油

クリープ

- BT1 機械的性質
- RT ラチェッティング
- RT 応力緩和
- RT 塑性

グリープ炉

- UKAEA、原子力研究所、ハーウェル、英国。
- UF 黒鉛低エネルギー実験炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

グリーボフ・リパトフ関係

- BT1 方程式
- RT 壊滅
- RT 構造関数
- RT 散乱

グリーリー実験

- 1994-10-14
- ラッチキー作戦中に実施された実験。
- 1994 年9 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

グリーンウッドー 2 号炉

- デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。
- 1980 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

グリーンウッドー 3 号炉

- デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。
- 1980 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

クリーンエアプロセス

- 2000-04-12
- クラウド・ブランドのテールガスから 9 9 . 9 %の硫黄を回収するための方法で、流出物中には2 0 0 p p m未満の二酸化硫黄相当しか残らない。1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

グリーンカウンティー炉

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-11-28
- ニューヨーク州電力庁、ニューヨーク州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

クリーンコーク法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- 非冶金品位炭を低硫黄冶金コークス、化学原料、液体と気体の燃料に変換するために炭化反応と水素化反応を組み合わせたプロセス。炭化は、33 %の水素を含有する流動化ガスで650 度から760 度で行われる。
- RT コークス化
- RT 水素化
- RT 石炭液化
- RT 炭化

グリーンハウス作戦

- 2000-04-07
- UF プロジェクト・グリーンハウス
- *BT1 核爆発
- RT エニウエトク島

グリーンランド

- BT1 島
- RT デンマーク王国
- RT 北極海
- RT 北極地帯

グリーンリバー層

- 1997-06-19
- BT1 地質学構成
- NT1 マホガニーゾーン
- NT1 ユインタ構造
- RT ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT オイルシェール
- RT オイルシェール鉱床
- RT コロラド州
- RT サンドウオッシュ堆積盆地
- RT ピケインスクリーク流域
- RT ユタ州
- RT ワイオミング州
- RT ワシヤキー盆地

グリーン関数

- BT1 関数
- RT スツルム・リウビル方程式
- RT 微分方程式

グリーン電力

- 2007-09-06
- SEE 再生可能エネルギー資源

グリオキサール

- UF オキサールアルデヒド
- UF 1、2-エタンジアル
- *BT1 アルデヒド

グリオキシル酸

- UF オキソ酢酸
- *BT1 アルデヒド
- *BT1 カルボン酸

グリコーゲン

- *BT1 多糖類
- RT 肝臓

グリコーゲン酸

- USE グルコン酸

グリコール

- 1996-06-26
- UF カルビトール
- UF ジオール
- UF ジグリコールモノアルキルエーテル
- UF ベンゾピナコール
- UF 1、2-エタンジオール
- *BT1 アルコール
- NT1 エチレングリコール
- NT2 ポリエチレングリコール
- NT3 カーボワックス
- NT3 ブロニコクス
- NT1 セロソルブ
- NT1 ビナコール
- NT1 ブタンジオール
- NT1 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
- RT ダクロン
- RT マイラー

グリコールモノアルキルエーテル

- USE セロソルブ

グリコール酸

- UF ヒドロキシ酢酸
- *BT1 ヒドロキシ酸
- *BT1 モノカルボン酸
- RT チオナリド

グリコル

- USE グリシン

グリコシルトランスフェラーゼ

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1981-06-13
- 酵素番号 2. 4.
- *BT1 トランスフェラーゼ
- NT1 ヘキソシルトランスフェラーゼ
- NT1 ペントシルトランスフェラーゼ
- NT2 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

グリコシル加水分解酵素

- 酵素番号3.2.
- *BT1 加水分解酵素
- NT1 o-グリコシル加水分解酵素
- NT2 アミラーゼ

- NT2 ガラクトシダーゼ
- NT2 キシラナーゼ (xylanase)
- NT2 グルクロニダーゼ
- NT2 グルコシダーゼ
- NT2 セルラーゼ (cellulase)
- NT2 ヒアルロニダーゼ
- NT2 リソチーム

くりこみ

- NT1 荷電くりこみ
- NT1 質量くりこみ
- RT 場の量子論

グリコン酸

- USE グルコン酸

グリシド

- USE 糖類 (saccharides)

グリシルグリシン

- 2000-04-05
- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ペプチド
- RT グリシン

グリシン

- UF アミノ酢酸
- UF グリコル
- *BT1 アミノ酸
- RT グリシルグリシン
- RT サルコシン
- RT 馬尿酸

クリスタルバイオレット

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
- USE メチルバイオレット

クリスタルリバー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
- 1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE コロラド州
- USE 川

クリスタルリバー-3 号炉

- フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
- UF レッドレベル-3 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリスタルリバー-4 号炉

- フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
- UF レッドレベル-4 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリストバライト

- 多くのケイ質火山岩中に存在する石英のような鉱物。
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ケイ素
- RT 石英

クリスマスツリー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
- 石油やガスの生産を制御するために使用され、ウェル・チュービングへのアクセスを確保するために使用されるチュービング・ヘッドに取り付けられたバルブ、ディー、クロス、継手の集合体。
- USE 坑口装置

グリセリン

- USE グリセロール

グリセリントリオレアート

- USE トリオレイン

グリセリン酸

- UF ジヒドロオキシプロピオン酸
- *BT1 ヒドロキシ酸

グリセロール

- 1996-10-22
- UF グリセリン
- UF 1、2、3-プロパントリオール
- *BT1 アルコール
- RT トリグリセリド
- RT ニトログリセリン
- RT ルゴール
- RT レシチン

クリセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

グリッド

- BT1 電極
- RT 蓄電池ペースト極板

グリッド (座標)

- USE 座標

クリップ回路

- USE パルス波形器

クリティカル・グループ (i c r p)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
- 一般人のうち、職業、食事、習慣に由来する最も高い放射線にさらされる人のグループ。
- USE i c r p クリティカル・グループ

クリティカル・パス法

- USE パート法

グリニャール試薬

- UF アリールマグネシウム化合物
- UF アルキルマグネシウム化合物
- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 有機金属化合物

クリノキ

- INIS: 1992-01-08; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

クリノプチロライト、クライノ

タイロ沸石

- ゼオライト鉱物。
- *BT1 ゼオライト、沸石
- *BT1 粘土

クリノメーター(傾角計、傾斜計)

- 2017-03-23
- 重力が影響する物体の傾いた面、高さまたは沈降の角度を測定する器械。
- UF 傾斜計
- *BT1 メーター

クリフォード代数

- RT スピノル
- RT 群論

クリプトナート

- USE クリプトン化合物

クリプトン

*BT1 希ガス

クリプトン 100

2007-11-13

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 69

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1997-06-28

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 70

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 71

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 72

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 73

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 74

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 75

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 76

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 76 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 77

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 77 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 78

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 78 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 79

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 80

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 80 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 80 反応

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 重イオン反応

クリプトン 81

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 82

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 82 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 82 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
*BT1 重イオン反応

クリプトン 83

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
RT クリプトン 83 反応

クリプトン 83 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 83 反応

*BT1 重イオン反応
RT クリプトン 83

クリプトン 84

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT クリプトン 84 反応

クリプトン 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

クリプトン 84 ビーム

*BT1 イオンビーム

クリプトン 84 反応

*BT1 重イオン反応
RT クリプトン 84

クリプトン 85

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

クリプトン 85 ターゲット

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

クリプトン 86

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 86 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

クリプトン 86 反応

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

クリプトン 87

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 88

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 89

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 90

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 91

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 92

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 93

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 94

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 95

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトン 96

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 97

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトン 98

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 99

2007-11-13
*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトンイオン

*BT1 イオン

クリプトンハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 クリプトン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 クリプトン臭化物
NT1 フッ化クリプトン
NT1 塩化クリプトン

クリプトンフッ化物レーザー

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-08-06
*BT1 エキシマーレーザー
RT オーロラ施設

クリプトン塩化物レーザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 エキシマーレーザー

クリプトン化合物

1997-06-17
UF クリプトナート
BT1 希ガス化合物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン
NT2 塩化クリプトン
NT1 クリプトン酸化物
NT1 クリプトン水素化物

クリプトン酸化物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 酸化物

クリプトン臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
*BT1 クリプトンハロゲン化物
*BT1 臭化物

クリプトン水素化物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 水素化物

クリプトン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72

NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 98
NT1 クリプトン 99

クリプトン複合物

BT1 複合体

クリミア半島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
*BT1 ウクライナ

クリュアス・メスー 1 号炉

2010-08-17
USE クリュアスー 1 号炉

クリュアス・メスー 2 号炉

2010-08-17
USE クリュアスー 2 号炉

クリュアス・メスー 3 号炉

2010-08-17
USE クリュアスー 3 号炉

クリュアス・メスー 4 号炉

2010-08-17
USE クリュアスー 4 号炉

クリュアスー 1 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 2 号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 3 号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー 3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 4 号炉

1992-09-07
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー 4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

グリューナイズェン公式

RT 金属元素
RT 電気伝導率

グリューナイズェン定数

RT 圧縮性
RT 熱膨張
RT 比熱

クリュンメル炉

ゲーストアハト、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。
UF k k k (クリュンメル) 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グロブプロセス

2000-04-12
吸収剤が酸化マグネシウムおよび二酸化マグネシウムの酸化物化合物で構成された、廃ガスの酸性成分の化学吸着に基づいた脱硫プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

クリンチリバー

1997-06-19
*BT1 川
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州

クリンチリバー高速増殖炉

プロジェクト・マネジメント社・エネルギー省・TVA、オークリッジ、テネシー州、米国。1983 年、サイト準備後建設開始前にキャンセル。
UF c r b r (クリンチリバー高速増殖) 炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

クリントン p. アンダーソン 中間子物理学施設

2000-04-12
USE l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c

クリントンー 1 号炉

アメジエンエネルギー社、クリントン、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

クリントンー 2 号炉

イリノイ・パワー社、クリントン、イリノイ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

グルイーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)
RT グルーオン

グルーオン

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
SF パートン
BT1 ボソン
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク物質
RT グルイーノ
RT グルーオン・グルーオン相互作用
RT グルーオン凝縮
RT グルーオン模型
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グルーオン・グルーオン相互作用

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 粒子相互作用
RT グルーオン
RT 量子色力学

グルーオン凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
RT グルーオン
RT 真空状態
RT 量子演算子

グルーオン模型

UF 塊状ベクトル中間子模型
SF パートン模型
*BT1 粒子模型
RT グルーオン
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グループ(スペース)

USE 空間群

グルーボール

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07
グルーオン束縛状態。
UF グルオニウム
RT カラーモデル
RT グルーオン
RT グルーオン模型
RT 束縛状態

グルオニウム

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07
USE グルーボール

グルカゴン

*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT グルコース
RT すい臓 (膵臓)
RT 新陳代謝

クルクミン

*BT1 エーテル類
*BT1 ケトン
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料

グルクロニダーゼ

酵素番号 3.2.1.31.
*BT1 oーグリコシル加水分解酵素
RT グルクロン酸

グルクロニド抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
多くの異物の水溶性抱合体は、グルクロン酸との縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。
BT1 代謝生成物
RT グルクロン酸
RT グルタチオン抱合体
RT 胆汁管
RT 排出
RT 硫酸塩

グルクロン酸

*BT1 アルデヒド
*BT1 ヒドロキシ酸
RT グルクロニダーゼ
RT グルクロニド抱合体
RT ヒアルロン酸
RT ペクチン

グルコース

*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖
RT インスリン
RT ウリジンニリン酸グルコース
RT グルカゴン
RT フルオロデオキシグルコース

グルココルチコイド

*BT1 コルチコステロイド
NT1 コルチコステロン
NT1 コルチゾン
NT1 デキサメタゾン
NT1 ヒドロコルチゾン
NT1 プレドニゾン
NT1 プレドニゾン
RT 免疫抑制
RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

グルコサミン

*BT1 ヘキソサミン
RT キチン

グルコシダーゼ

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1981-01-30
*BT1 oーグリコシル加水分解酵素

グルコヘプトン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 カルボン酸エステル

グルコン酸

UF グリコーゲン酸
UF グリコン酸
UF デキストロン酸
*BT1 ヒドロキシ酸
RT 単糖

グルジア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
UF ジョージア (共和国)
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
RT コーカサス山脈
RT 黒海

クルスカル限界

- RT ステラレータ
- RT 電流

クルスクー 1 号炉

- 1983-06-30
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー 2 号炉

- 1984-08-23
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー 3 号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー 4 号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

クルスコ炉

- 1997-11-03
- クルスコ、スロベニア。
- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

グルタチオン

- *BT1 ポリペプチド
- *BT1 放射線防護剤
- RT グルタチオン抱合体

グルタチオン抱合体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
- 多くの異物の水溶性抱合体は、グルタチオンとの縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。
- BT1 代謝生成物
- RT グルクロニド抱合体
- RT グルタチオン
- RT 胆汁管
- RT 排出
- RT 硫酸塩

グルタミン

- *BT1 アミド
- *BT1 アミノ酸
- RT グルタミン酸

グルタミン酸

- UF アミノグルタル酸- α
- *BT1 アミノ酸
- NT1 ビリドキシリデングルタメイト
- RT グルタミン
- RT グルタル酸

グルタル酸

- *BT1 ジカルボン酸
- RT グルタミン酸

クルチャトピウム

- USE ラザホージウム

クルチャトフ研究所ロマシユカ炉

- USE ロマシユカ電源用原子炉

グルノーブルサイクロトロン

- *BT1 等時性サイクロトロン

グルノーブルメルジーネー 1 号炉

- USE メルジーネー 1 号炉

グルノーブルメルジーネー 2 号炉

- USE シロエット炉

グルノーブル炉

- UF フランコゲルマン高中性子束炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉

クルマエビ

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
- *BT1 十脚目
- RT ロブスター
- RT 海産食品
- RT 小エビ

クル病 (rachitis)

- USE クル病 (rickets)

クル病 (RICKETS)

- UF クル病 (rachitis)
- *BT1 骨格疾患
- *BT1 代謝病
- RT ビタミン d
- RT 骨組織

クレアチニン

- *BT1 イミダゾール
- *BT1 イミン
- RT クレアチン

クレアチン

- *BT1 アミノ酸
- RT グアニジン
- RT クレアチニン
- RT ホスホクレアチン

グレイ

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 1980-08-12
- ABSORBED DOSE RANGE をも見よ。
- USE 放射線量単位
- USE s i 単位

グレイエネルギー (GRAY ENERGY)

- 2004-11-02
- 製品を生産する段階、あるいはサービスを
提供する段階で消費されるエネルギーの量。
- UF グレイエネルギー (grey energy)
- SF エネルギー含量
- BT1 エネルギー
- RT エネルギー会計

グレイエネルギー (grey energy)

- 2004-11-02
- USE グレイエネルギー (gray energy)

クレイコンピュータ

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1977-07-23
- BT1 コンピュータ
- RT スーパーコンピュータ

グレイ範囲

- 2012-05-30
- *BT1 吸収線量範囲
- NT1 グレイ範囲 10－1 0 0
- NT1 グレイ範囲 0 1－1 0
- NT1 グレイ範囲 1 0 0－1 0 0 0

グレイ範囲 10－1 0 0

- 2012-05-30
- *BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 0 1－1 0

- 2012-05-30
- *BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 1 0 0－1 0 0 0

- 2012-05-30
- *BT1 グレイ範囲

グレーザー

- INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
- USE g a s e r s

クレーター

- BT1 空洞
- RT クレーター爆発
- RT 開放
- RT 掘削
- RT 地下爆発
- RT 表面爆発

クレーター爆発

- 1996-07-23
- UF カブリオレ実験
- UF スクーター実験
- UF ダニーボーイ実験
- UF パランキン実験
- BT1 爆発
- NT1 セダン実験
- RT クレーター
- RT ブラウシェア作戦
- RT 化学爆発
- RT 核爆発
- RT 原子力掘削
- RT 坑内採掘
- RT 採鉱
- RT 地下爆発
- RT 表面爆発
- RT 露天採掘 (surface mining)

グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国 (英国)

- USE 英国

グレートプレーンズ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
- モンタナ州東部、ワイオミング州、コロラド州、ニューメキシコ州、ノースダコタ州西部、サウスダコタ州、ネブラスカ州、カンザス州、オクラホマ州、テキサス州に広がる地域。カナダ南部も含まれる。
- USE u s a（アメリカ合衆国）

グレートベースン

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-04-06
- ネバダ州、中西部ユタ州、アリゾナ州モハビ郡、カリフォルニア州アルパイン郡

、エルドラド郡、インヨー郡、モノ郡、サンバーナーディーノ郡含む領域。
*BT1 usa（アメリカ合衆国）
RT アリゾナ州
RT カリフォルニア州
RT ネバダ州
RT ユタ州

グレート・ソルト湖

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-07-07
*BT1 湖
RT ユタ州

グレープフルーツ

*BT1 果実
RT カンキツ類

クレーン

*BT1 遠隔操作装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

クレオソート

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1980-01-24
石炭または木タールの蒸留によって得られたフェノール性化合物の混合物を含有する黄色がかった油性液体。
RT クレゾール
RT コールタール
RT 防腐剤
RT 木材

クレザッププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
SEE 石炭液化

クレジットカード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 資金調達

クレゾール

UF クレゾール酸
UF ヒドロキシトルエン
UF メチルフェノール
*BT1 フェノール類
RT クレオソート

クレゾール酸

USE クレゾール

グレナダ

1997-03-07
*BT1 小アンティル諸島

クレハ酢酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-08-25
排煙ユーティリティから二酸化硫黄を除去するための酢酸ナトリウム-石膏プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

クレブシエラ属

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1979-07-18
*BT1 バクテリア

グレブシュ・ゴルダン係数

UF 3 j -シンボル
RT ウィグナー係数
RT ラカー係数
RT 角運動量
RT 群論

クレブス回路

BT1 生物学的経路
RT ミトコンドリア
RT 呼吸
RT 新陳代謝
RT 代謝生成物

クレメンティーン炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1953 年にシャットダウン。
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 水銀冷却炉

グレン・デービス施設

2000-04-12
*BT1 オイルシェール処理プラント
RT ニューサウスウェールズ州

クレ・マルヴィル炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
USE スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）

クロアチアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

クロアチア共和国

1993-01-14
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
RT アルプス山脈

グロイリン・ゲーツェル近似

2000-04-12
吸収を含む中性子減速処理。1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 中性子減速理論

クロージャ

UF 栓
RT 継手
RT 封印
RT 弁

クローズド燃料サイクル

2018-03-05
再処理燃料や部分的に再利用される使用済み燃料を用いる核燃料サイクル
BT1 核燃料サイクル
NT1 ウランリサイクル
NT1 プルトニウムリサイクル
RT オープン燃料サイクル
RT 再処理
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料

グローバスーM スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ヨッフェ物理技術研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1 スフェロマック装置

グローバリゼーション

2004-08-30
RT マーケット
RT 経済機構
RT 地球規模の側面

RT 貿易

グローバルフォールアウト

UF 世界規模フォールアウト
BT1 放射性降下物
RT 核爆発
RT 圏界面
RT 成層圏

グローバルリスク

USE 災害
USE 地球規模の側面

クローバー

*BT1 マメ科
RT マグサ

クローフット

USE キンボウゲ科

グローブボックス

*BT1 実験室設備
RT ホットセル
RT 遠隔操作
RT 遮蔽
RT 手袋
RT 封じ込め
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 漏れ

クロール・ルーダーマンの定理

1989-02-24
1989 年 3 月まで、KROLL-RUDERMANN THEOREM と綴られた。
RT 光生成

クロール法

RT チタン
RT 還元

グロウンデ炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15
グロウンデ、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

クローニ化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
NT1 栄養繁殖
NT1 d n a クローニング
RT クローン細胞
RT コロニー形成
RT 細胞増殖
RT 細胞培養

クローン細胞

BT1 細胞培養
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン化
RT ヒーラ細胞
RT ブラック形成
RT 植物細胞
RT 単クローン抗体
RT 動物細胞
RT 1 セル

グロー曲線

RT ルミネッセンス

グロー放電

BT1 放電

グロー放電イオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

グロシナ属

UF ツェツェバエ
*BT1 ハエ
RT トリパノソーマ属
RT 疾病媒介動物

グロスヴェルツハイム *h d r* 炉

USE *h d r* 炉

グロスヴェルツハイム *p r - 1 0* 号炉

USE *a e g - p r - 1 0* 号炉

クロスタイ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
NT1 ガスパギー計画 (イベント)
RT 地中爆発

クロストリジウム・アセトブチ
リカム

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属
*BT1 メタン生成菌

クロストリジウム・ウェルシュ

USE ウェルシュ菌

クロストリジウム・サーモサッ
カリチカム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属

クロストリジウム・サーモセラ
ム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
*BT1 クロストリジウム属
RT 酵素加水分解
RT 発酵

クロストリジウム属

1997-06-17
*BT1 バクテリア
NT1 ウェルシュ菌
NT1 クロストリジウム・アセトブチリ
カム
NT1 クロストリジウム・サーモサッカ
ロリチカム
NT1 クロストリジウム・サーモセラム
NT1 ボツリヌス菌
NT1 酪酸菌
RT タンパク質加水分解
RT 毒素

クロスフローシステム

1985-12-10
UF 直交流式冷却塔
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発器
RT 水力学
RT 冷却塔

クロスリッジ探炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
探掘から始まり、山の尾根の長軸に対し
て垂直に掘り進む。1995 年 2 月まで *E T*
D E の有効なディスクリプタであった。
USE 露天探掘 (surface mining)

クロスロード作戦

1999-05-19
UF プロジェクト・クロスロード
*BT1 核爆発
RT 水中爆発
RT 大気圏内核実験

グロス・ヌグー模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-09
USE ラグランジュ場の理論

クロタネソウ属

USE キンボウゲ科

クロッカス炉

原子力研究所、スイス連邦工科大学ロー
ザンヌ校、ローザンヌ、スイス。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

クロックナー石炭溶鉄ガス化プ
ロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
石炭と酸素を伴った硫黄定着剤を床下か
ら供給する圧力下の溶鉄槽におけるガス
化。
*BT1 石炭ガス化

クロトン酸

*BT1 モノカルボン酸

クロトン油

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE トリグリセリド
USE 植物油

クロノトロン

1996-07-08
1996 年 8 月まで、VERNIER
CHRONOTRONS は *E T D E* の有効なディ
スクリプタであった。
UF バーニヤクロノトロン
*BT1 時間間隔分析器

グロビン

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1990-10-09
単数形の GLOBIN は、1983 年 1 月まで *I*
N I S の、1990 年 10 月まで *E T D E* の有
効なディスクリプタであった。
*BT1 タンパク質
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン

グロブリン

UF *c* 反応性タンパク
*BT1 タンパク質
NT1 アンギオテンシン
NT1 グロブリン- α
NT2 セルロプラスミン
NT2 ハプトグロビン
NT1 グロブリン- β
NT2 トランスフェリン
NT1 グロブリン- γ
NT1 チログロブリン
NT1 フィブリノーゲン
NT1 ミオシン
NT1 ラクトフェリン
NT1 免疫グロブリン

グロブリン-**A**

*BT1 グロブリン
NT1 セルロプラスミン
NT1 ハプトグロビン

グロブリン-**B**

*BT1 グロブリン
NT1 トランスフェリン

グロブリン-**I**

*BT1 グロブリン

クロマチン

1995-01-27
NT1 スクレオソーム
NT1 異質染色質
NT1 性染色質
RT ヒト染色体
RT 細胞核
RT 染色体
RT 染色分体
RT 動原体
RT 無彩色傷害

クロマトグラフィー

UF ろ紙クロマトグラフィー
UF 分配クロマトグラフィー
BT1 分離工程
NT1 イオン交換クロマトグラフィー
NT1 ガスクロマトグラフィー
NT1 ゲル浸透クロマトグラフィー
NT1 ラジオクロマトグラフィー
NT1 液柱クロマトグラフィー
NT2 高速液体クロマトグラフィー
NT1 抽出クロマトグラフィー
NT1 超臨界流体クロマトグラフィー
NT1 熱分解ガスクロマトグラフィー
NT1 薄層クロマトグラフィー
RT 逆流

クロマトグラフコラム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 抽出塔

クロム

*BT1 遷移元素

クロム 42

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 43

*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 44

*BT1 クロム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 45

*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 46

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 47

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 48

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

クロム 49

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 50

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 51

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

クロム 52

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 52 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 52 反応

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 重イオン反応

クロム 53

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54

- *BT1 クロム同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 54 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

クロム 55

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56 ターゲット

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

クロム 57

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 58

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 59

1980-11-07
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 61

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 62

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 中重核

クロム 63

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 64

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 65

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 66

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 67

2007-10-22
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 68

2009-06-02
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロムイオン

- *BT1 イオン

クロムすみれ

1996-10-22
1997年3月まで、ALUMINONがETDE
でこの概念を表現するために使用された
。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

クロムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 クロム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化クロム
NT1 ヨウ化クロム
NT1 塩化クロム
NT1 臭化クロム

クロムモリブデン鋼

1994-09-30
主たる合金元素としてCrとMoを含む鋼。
Cr含有量がMo含有量よりも多い。
1983年11月まで有効なディスクリプタであった。1983年11月から1994年9月まで、CHROMIUM ALLOYSおよびMOLYBDENUM ALLOYSとSTEELSの下位語の中から最適なディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。

UF 鋼-15k h g 2 s f m r
UF 鋼-20k h m f
UF 鋼-2k h 8 v 8 m 2 k 8
UF 鋼-38k h 5 m s f a
UF 鋼-z 10 c d v 7

*BT1 クロム鋼
*BT1 モリブデン合金

NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT2 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - l
NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT2 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT2 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT2 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT2 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - l
NT3 ステンレス鋼-316 l
NT3 ステンレス鋼-z c n d 17 - 13
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT3 合金-a-286
NT2 合金-m-813

クロム化合物

1996-07-15
BT1 遷移元素化合物
NT1 クロムハロゲン化合物
NT2 フッ化クロム
NT2 ヨウ化クロム
NT2 塩化クロム
NT2 臭化クロム
NT1 クロム酸
NT1 クロム酸塩
NT1 クロム鉄鉍
NT1 ケイ化クロム
NT1 ケイ酸クロム
NT1 セレン化クロム
NT1 テルル化クロム
NT1 ホウ化クロム
NT1 リン酸クロム
NT1 過塩素酸クロム
NT1 酸化クロム
NT1 硝酸クロム
NT1 水酸化クロム
NT1 水素化クロム
NT1 炭化クロム

NT1 窒化クロム
NT1 ニクロム酸塩
NT1 硫化クロム
NT1 硫酸クロム

クロム拡散被覆法 (クロマイジング)
USE 拡散被覆法

クロム基合金

*BT1 クロム合金
NT1 合金-m o - r e - 2

クロム鉍石

BT1 鉍石

クロム鋼

1996-11-13
主な合金元素としてCrを含む高合金鋼。

UF ステンレス鋼-44 l n
UF 鋼-0k h 21 n 5 t
UF 鋼-0k h 22 n 5 t
UF 鋼-1k h 12 v 2 m f
UF 鋼-40k 14 g 18 f
UF 鋼-9k h s
UF 鋼-c r 21 n i 5 t i
UF 鋼-c r 22 n i 5 t i
UF 鋼-c r 26 n i 5 m o - l
UF 鋼-k h 13 s 2 y u 2 b t
UF 鋼-r 18
UF c r o c a r 鋼

*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼

NT1 クロムモリブデン鋼
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - l
NT3 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT3 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT3 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT3 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT3 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼-16-8-2
NT3 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT4 ステンレス鋼-316
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - l
NT4 ステンレス鋼-316 l
NT4 ステンレス鋼-z c n d 17 - 13
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT3 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT4 合金-a-286
NT3 合金-m-813
NT1 ステンレス鋼-406
NT1 ミッドヴェール
NT1 鋼-c r 16 n i
NT1 鋼-c r 17 n i 4 m o 3
NT1 鋼-c r 9 m o n b v
NT1 鋼-c r 10 m o 2
NT1 鋼-c r 12

NT2 ステンレス鋼-403
NT1 鋼-c r 12 m o n i v
NT1 鋼-c r 12 m o v
NT2 合金-h t - 9
NT1 鋼-c r 13
NT2 ステンレス鋼-410
NT1 鋼-c r 13 a l
NT2 ステンレス鋼-405
NT1 鋼-c r 16
NT2 ステンレス鋼-430
NT1 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b - l
NT2 ステンレス鋼-17-4 p h
NT1 鋼-c r 17 m o
NT2 ステンレス鋼-440
NT1 鋼-c r 18
NT1 鋼-c r 25
NT2 ステンレス鋼-446
NT1 鋼-c r 9 m o
NT1 磁石鋼-k s

クロム合金

1996-11-13
1%以上のクロム (Cr) を含む合金。

UF インコネル702
UF シクロマル鋼
UF ステライト156
UF ニッケル・クロム鋼
UF マノライト900
UF リフラクタロイ
UF レジスタル (rezistal) 合金
UF 鋼-000k h 20 n 20
UF 鋼-1-k h 18 n 20 t 3 p
UF 鋼-37k h n 3 t
UF 鋼-40k h 2 n 5 s m
UF 鋼-k h 12 n 20 t 3 p
UF 鋼-k h 18 n 22 v 2 t 2
UF 鋼-k h n 35 v t
UF 鋼-n 26 k h t 1
UF 鋼-v z h 102
UF 合金-50kh4n6g12f2v
UF 合金-c o 64 c r 29 w 4
UF 合金-c o 66 c r 26 w 6
UF 合金-e h i 868
UF 合金-e h p - 567
UF 合金-f e 48 c r 24 n i 24
UF 合金-i n - 519
UF 合金-k h n 60 b
UF 合金-k h n 60 v
UF 合金-n i 60 c r 25 w 15
UF 合金-n i 65 m o 16 c r 15 w 4
UF 合金-n i 78 c r 16 a 14
UF 合金-v z h 98
UF i n - 519
SF 鋼-60k h 3 g 8 n 8 v
SF 合金-0kh12n13m
*BT1 遷移元素合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 イリウム
NT1 インコロイ901
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット500
NT2 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
NT3 ウディメット700
NT1 カンタル
NT1 クロム基合金
NT2 合金-m o - r e - 2
NT1 クロム鋼
NT2 クロムモリブデン鋼

NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼	NT2 合金-z r 9 8 s n-2	NT3 ステンレス鋼-1 8-8
NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i-1	NT3 ジルカロイ 2	NT2 鋼-c r 1 8 n i 9
NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b	NT2 合金-z r 9 8 s n-4	NT3 ステンレス鋼-3 0 2
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v	NT3 ジルカロイ 4	NT2 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b	NT1 コーネル	NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b	NT1 コルモノイ合金	NT3 ステンレス鋼-3 0 4
NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2	NT1 スーパーサーム	NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT5 ステンレス鋼-1 6-8-2	NT1 ディスカロイ	NT3 ステンレス鋼-3 0 4 1
NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2	NT1 トペテ	NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3	NT1 トリバロイ 4 0 0	NT3 ステンレス鋼-3 0 8
NT5 ステンレス鋼-3 1 6	NT1 トリバロイ 8 0 0	NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 -1	NT1 ニクロブレース 50	NT3 ステンレス鋼-3 0 8 1
NT5 ステンレス鋼-3 1 6 1	NT1 ニッケルクロム鋼	NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT5 ステンレス鋼-z c n d 1 7-1 3	NT2 エンデューロ	NT3 ステンレス鋼-3 0 9
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b	NT2 カーペンター鋼	NT3 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i	NT2 ステンレス鋼-1 7-7 p h	NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i	NT2 ステンレス鋼-3 0 3	NT2 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b	NT2 ステンレス鋼-3 2 9	NT3 ステンレス鋼-3 1 0
NT5 合金-a-2 8 6	NT2 ステンレス鋼-p h-1 5-7 m o	NT3 合金-h k-4 0
NT4 合金-m-8 1 3	NT2 チムケン合金	NT2 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT2 ステンレス鋼-4 0 6	NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼	NT3 ステンレス鋼-2 0-2 5
NT2 ミッドヴェール	NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i-1	NT2 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a 1-1
NT2 鋼-c r 1 6 n i	NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b	NT2 合金-d-9
NT2 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3	NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v	NT2 durco
NT2 鋼-c r 9 m o n b v	NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b	NT1 ニモニック 1 1 5
NT2 鋼-c r 1 0 m o 2	NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b	NT1 ビタリウム
NT2 鋼-c r 1 2	NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2	NT1 ホスキンス 875
NT3 ステンレス鋼-4 0 3	NT4 ステンレス鋼-1 6-8-2	NT1 マグネシウム合金-z r
NT2 鋼-c r 1 2 m o n i v	NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2	NT1 レネイ 1 0 0
NT2 鋼-c r 1 2 m o v	NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3	NT1 レネイ 8 0
NT3 合金-h t-9	NT4 ステンレス鋼-3 1 6	NT1 レネイ 9 5
NT2 鋼-c r 1 3	NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 -1	NT1 鋼-c d 4 m c u
NT3 ステンレス鋼-4 1 0	NT4 ステンレス鋼-3 1 6 1	NT1 鋼-c r 2 m o
NT2 鋼-c r 1 3 a l	NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 -1 3	NT2 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT3 ステンレス鋼-4 0 5	NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b	NT1 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT2 鋼-c r 1 6	NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i	NT2 ステンレス鋼-2 1-6-9
NT3 ステンレス鋼-4 3 0	NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i	NT1 鋼-c r 2 m o n i n b
NT2 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b -1	NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b	NT1 鋼-c r 2 m o v
NT3 ステンレス鋼-1 7-4 p h	NT4 合金-a-2 8 6	NT1 鋼-c r 2 n i m o v
NT2 鋼-c r 1 7 m o	NT3 合金-m-8 1 3	NT1 鋼-c r 5 m o
NT3 ステンレス鋼-4 4 0	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1	NT1 鋼-c r a l n i m o
NT2 鋼-c r 1 8	NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3	NT1 鋼-c r m o v
NT2 鋼-c r 2 5	NT2 鋼-c r 1 7 n i 7	NT1 鋼-n i 3 c r m o
NT3 ステンレス鋼-4 4 6	NT3 ステンレス鋼-3 0 1	NT2 鋼-a s t m-a 5 4 3
NT2 鋼-c r 9 m o	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0	NT1 鋼-n i 3 c r m o v
NT2 磁石鋼-k s	NT3 ステンレス鋼-1 8-1 0	NT1 鋼-n i 4 c r w
NT1 クロム添加合金	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i	NT1 合金-n i 5 1 c r 4 8
NT2 鋼-c r m o	NT3 ステンレス鋼-3 2 1	NT2 インコネル 6 7 1
NT2 鋼-c r n i	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1	NT1 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT2 鋼-m n c u m o	NT3 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1	NT2 インコネル 6 9 0
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 7	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b	NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 鋼-n i 3 c r	NT3 ステンレス鋼-3 4 7	NT2 合金-i n-1 0 0
NT2 鋼-n i c r	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o	NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT2 鋼-n i c r m o	NT3 ステンレス鋼-3 4 8	NT2 ハステロイ s
NT2 鋼-n i m o c r	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2	NT1 合金-b-1 9 0 0
NT2 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5	NT3 ステンレス鋼-3 0 5	NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ b	NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i	NT2 ハイネス 188 合金
	NT2 鋼-c r 1 8 n i 8	NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
		NT2 ハーバー
		NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
		NT2 ステライト 6
		NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
		NT2 ハイネス 2 5 合金
		NT2 合金-h s-2 5
		NT1 合金-d-9 7 9
		NT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1

NT2 インコロイ 800
NT2 インコロイ 802
NT1 合金-fe40ni35cr22
NT1 合金-fe44ni33cr21
NT2 インコロイ 800h
NT1 合金-in-102
NT1 合金-khn50mbvyu
NT1 合金-mar-m246
NT1 合金-mn-21
NT1 合金-mo-re-1
NT1 合金-mp35n
NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
NT2 インコネル 706
NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ 825
NT1 合金-ni45fe34cr20
NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT2 ニモニック 105
NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ xr
NT1 合金-ni50mo32cr15si3
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル 625
NT1 合金-ni61cr23fe14
NT1 合金-ni65cr25mo10
NT2 ニモニック 86
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネル x750
NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
NT2 インコネル 82
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル 713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-ni78cr21
NT1 合金-ni80cr20
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル 718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル 617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイ c

NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT2 レネイ 41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル 600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-ti78cr11mo7al3
NT1 合金-ti88mo8al3
NT1 合金-ti91al5cr2
NT1 合金-v-36
NT1 合金-v87cr9fe3
NT1 ge 2541
NT1 misco 金属
NT1 ni-hard
NT1 ni-onel
NT1 sicromo 9m
NT1 sweet alloy
NT1 td ニッケルクロム

クロム酸

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT クロム酸塩
RT 酸化クロム

クロム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT クロム酸
RT 酸化クロム

クロム鉄鉱

1996-07-16
特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化クロム

クロム添加合金

1%未満のクロム (Cr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 クロム合金
NT1 鋼-crmo
NT1 鋼-crni
NT1 鋼-mncumo
NT2 鋼-astm-a537
NT1 鋼-ni3cr
NT1 鋼-nicr
NT1 鋼-nicrmo
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-ni65mo28fe5

NT2 ハステロイ b
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ 2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ 4

クロム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 クロム 42
NT1 クロム 43
NT1 クロム 44
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 50
NT1 クロム 51
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 61
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68

クロム複合物

*BT1 遷移元素複合物

グロメット作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

クロメル

1996-01-25

*BT1 ニッケル基合金
NT1 合金-ni80cr20
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム

クロメルa

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金-ni80cr20

クロメルc

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金-ni60fe24cr16

クロモトロブ酸

*BT1 スルホン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT 染料

クロモン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ピロン

クロモ力学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
USE 量子色力学

クロラール

UF トリクロロアセトアルデヒド
*BT1 アルデヒド
*BT1 有機塩素化合物
RT アセトアルデヒド

クロラニル

UF テトラクロロベンゾキノン
*BT1 ベンゾキノン
*BT1 有機塩素化合物
RT クロラニル酸

クロラニル酸

*BT1 ベンゾキノン
RT クロラニル
RT 有機酸

クロラミン

UF クロラミン-*b*
UF クロラミン-*t*
*BT1 アミン
*BT1 有機塩素化合物
RT アミド
RT スルホン酸

クロラミン-*b*

USE クロラミン

クロラミン-*t*

USE クロラミン

クロラムフェニコール

*BT1 抗生物質

クロラムブシル

1993-08-03
*BT1 アミン
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 有機塩素化合物

クロリメット

2000-04-12
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

クロリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ポルフィリン
RT シトクロム

クロルテトラサイクリン

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE テトラサイクリン

クロルプロマジン

*BT1 アミン
*BT1 フェノチアジン
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬
*BT1 有機塩素化合物

クロルメロドリン

ETDE: 1981-04-20
USE ネオヒドリン

クロレラ属

*BT1 単細胞藻

*BT1 緑藻植物門

クロロアルカリ産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE 塩素
USE 化学工業
USE 水酸化ナトリウム
USE 炭酸ナトリウム

クロロイ鋼

1996-07-23
不特定のクロロイ合金。
*BT1 鋼
NT1 鋼-*c r 2 m o*
NT2 鋼-*a s t m-a 5 4 2*
NT1 鋼-*c r 1 3*
NT2 ステンレス鋼-*4 1 0*
NT1 鋼-*c r 1 6*
NT2 ステンレス鋼-*4 3 0*
NT1 鋼-*c r 1 8 n i 1 0*
NT2 ステンレス鋼-*1 8-1 0*
NT1 鋼-*c r 5 m o*

クロロイ鋼 1 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-*c r 1 3*

クロロイ鋼 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-*c r 1 6*

クロロイ鋼 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-*c r 2 m o*

クロロイ鋼 2 9 9

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1997-03-17
USE ステンレス鋼

クロロイ鋼 3 0 3 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-*c r 1 8 n i 1 0*

クロロイ鋼 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-*c r 5 m o*

クロロウラシル

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08
*BT1 ウラシル
*BT1 有機塩素化合物

クロロチアジド

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 利尿薬

クロロブタジエン

USE ネオブレン

クロロフルオロカーボン

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01
UF *c f c* (クロロフルオロカーボン)
*BT1 有機フッ素化合物
*BT1 有機塩素化合物
RT オゾン層
RT フッ化脂肪族炭化水素
RT フロン
RT 塩素化脂肪族炭化水素
RT 温室効果ガス
RT 冷媒

クロロブレン

USE ネオブレン

クロロホルム

UF トリクロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 麻酔薬
RT 有機溶剤

クロロメタン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 2002-06-13
USE 塩化メチル

クワッド・シティーズー 1 号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。
UF コルドバ・クワッド・シティーズー 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

クワッド・シティーズー 2 号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。
UF コルドバ・クワッド・シティーズー 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グワユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
UF グアユールゴムノキ
*BT1 ゴムノキ
RT 天然ゴム

クンガラウラン鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

グンドレミンゲン *k r b* 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE *r w e*-バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン-1 号炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13
USE *r w e*-バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン-2 号炉

1975-08-20
グンドレミンゲン、ドイツ連邦。
UF *k r b ü-b* 炉
UF *r w e*-バイエルンヴェルク-*b* 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グンドレミンゲン-3 号炉

1975-08-20
グンドレミンゲン、ドイツ連邦。
UF *k r b ü-c* 炉
UF *r w e*-バイエルンヴェルク-*c* 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

くん蒸剤

BT1 農薬
RT 臭化メチル
RT 保存
RT 粒害虫駆除

ケイ化イットリウム

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-05-13
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化イリジウム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-09
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化エルビウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化カルシウム

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1976-06-07
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化クロム

1982-04-14
*BT1 クロム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ゲルマニウム

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ケイ化物
BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ化コバルト

1978-08-30
*BT1 ケイ化物
*BT1 コバルト化合物

ケイ化サマリウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 サマリウム化合物

ケイ化ジスプロシウム

*BT1 ケイ化物
*BT1 ジスプロシウム化合物

ケイ化ジルコニウム

1976-11-08
*BT1 ケイ化物
*BT1 ジルコニウム化合物

ケイ化スカンジウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ケイ化物
*BT1 スカンジウム化合物

ケイ化セリウム

1975-10-29
*BT1 ケイ化物
*BT1 セリウム化合物

ケイ化タングステン

1975-10-29
*BT1 ケイ化物
*BT1 タングステン化合物

ケイ化タンタル

1979-01-18
*BT1 ケイ化物
*BT1 タンタル化合物

ケイ化チタン

1979-04-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 チタン化合物

ケイ化テルビウム

*BT1 ケイ化物
*BT1 テルビウム化合物

ケイ化ニオブ

1976-01-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 ニオブ化合物

ケイ化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ケイ化物
*BT1 ニッケル化合物

ケイ化バナジウム

*BT1 ケイ化物
*BT1 バナジウム化合物

ケイ化ハフニウム

1979-04-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 ハフニウム化合物

ケイ化パラジウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-02-19
*BT1 ケイ化物
*BT1 パラジウム化合物

ケイ化ホウ素

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1981-03-16
*BT1 ケイ化物
BT1 ホウ素化合物

ケイ化マグネシウム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ケイ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ケイ化マンガン

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ケイ化物
*BT1 マンガン化合物

ケイ化モリブデン

1975-10-09
*BT1 ケイ化物
*BT1 モリブデン化合物

ケイ化ランタン

1984-04-04
*BT1 ケイ化物
*BT1 ランタン化合物

ケイ化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ケイ化物
*BT1 リチウム化合物

ケイ化ルテニウム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25
*BT1 ケイ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ケイ化レニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 ケイ化物
*BT1 レニウム化合物

ケイ化鉄

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ケイ化物
*BT1 鉄化合物

ケイ化銅

1977-01-26
*BT1 ケイ化物
*BT1 銅化合物

ケイ化白金

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ケイ化物
*BT1 白金化合物

ケイ化物

1997-06-19
BT1 ケイ素化合物
NT1 アメリシウムケイ化物
NT1 アルミニウムケイ化物
NT1 イッテルビウムケイ化物
NT1 カリウムケイ化物
NT1 ケイ化イットリウム
NT1 ケイ化イリジウム
NT1 ケイ化ウラン
NT1 ケイ化エルビウム
NT1 ケイ化ガドリニウム
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ化クロム
NT1 ケイ化ゲルマニウム
NT1 ケイ化コバルト
NT1 ケイ化サマリウム
NT1 ケイ化ジスプロシウム
NT1 ケイ化ジルコニウム
NT1 ケイ化スカンジウム
NT1 ケイ化セリウム
NT1 ケイ化タングステン
NT1 ケイ化タンタル
NT1 ケイ化チタン
NT1 ケイ化テルビウム
NT1 ケイ化ニオブ
NT1 ケイ化ニッケル
NT1 ケイ化バナジウム
NT1 ケイ化ハフニウム
NT1 ケイ化パラジウム
NT1 ケイ化ホウ素
NT1 ケイ化マグネシウム
NT1 ケイ化マンガン
NT1 ケイ化モリブデン
NT1 ケイ化ランタン
NT1 ケイ化リチウム
NT1 ケイ化ルテニウム
NT1 ケイ化レニウム
NT1 ケイ化鉄
NT1 ケイ化銅
NT1 ケイ化白金
NT1 セシウムケイ化物
NT1 ツリウムケイ化物
NT1 トリウムケイ化物
NT1 ナトリウムケイ化物
NT1 ネオジムケイ化物
NT1 ブラセオジムケイ化物
NT1 ホルミウムケイ化物
NT1 ユウロピウムケイ化物
NT1 ルテチウムケイ化物
NT1 ルビジウムケイ化物
NT1 ロジウムケイ化物
NT1 亜鉛ケイ化物
NT1 金ケイ化物
RT ケイ素合金

RT ケイ素添加合金

RT 金属間化合物

けい骨（脛骨）

*BT1 骨格

RT 脚

ケイ酸

2012 年 8 月まで、HYDROGEN SILICIDES
がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 ケイ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT ケイ酸水素

ケイ酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT カオリナイト

RT ケイ酸塩鉱物

RT スメクタイト

RT パーミキュライト、苦土蛭石

RT ペタル石

RT ボルックス石

RT 正長石

RT 電気石

RT 葉ろう石

RT 緑簾石

ケイ酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸イットリウム

1996-07-08

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT カイノス石

RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸インジウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1975-09-11

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、

INDIUM COMPOUNDS および SILICATES

がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 インジウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ウラン

1996-11-13

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ウラノフェン

RT ウラントール石

RT ウラン鉱物

RT エカナイト

RT ケイ酸塩鉱物

RT スクロドフスカ石

RT ソディ石

RT マッキントシュ石

RT ランキル石

ケイ酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

USE 有機シリコン化合物

ケイ酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸カリウム

1996-11-13

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸カルシウム

1996-11-13

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ウラノフェン

RT カイノス石

RT ケイ酸塩鉱物

RT ザクロ石

RT ランキル石

RT ローベン石

RT 珪灰鉄鉱

RT 緑簾石

ケイ酸クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ゲルマニウム

*BT1 ケイ酸塩

BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ酸コバルト

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 コバルト化合物

ケイ酸ジルコニウム

1996-11-13

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ジルコニウム化合物

RT アルプ石

RT ケイ酸塩鉱物

RT ジルコン

RT メソディアライト

RT ローベン石

RT ロボゼライト

ケイ酸スカンジウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 スカンジウム化合物

ケイ酸ストロンチウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ストロンチウム化合物

ケイ酸チタン

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 チタン化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT チタン石

ケイ酸トリウム

1996-11-13

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 トリウム化合物

RT ウラントール石

RT エカナイト

RT ケイ酸塩鉱物

RT トール石

RT トリウム鉱物

RT フレヤ石

RT マイトランダイト

RT マッキントシュ石

RT 褐簾石

RT 水トリウム石

ケイ酸ナトリウム

1996-06-26

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ナトリウム化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT ボルックス石

RT ローベン石

RT ロボゼライト

ケイ酸ニッケル

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ニッケル化合物

ケイ酸ネオジム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ネオジム化合物

ケイ酸バナジウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 バナジウム化合物

ケイ酸ハフニウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ハフニウム化合物

ケイ酸バリウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 バリウム化合物

ケイ酸ベリリウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ベリリウム化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT ヘルバイト

RT 緑柱石

ケイ酸マグネシウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 マグネシウム化合物

RT ガンカシ石

RT カンラン石

RT ケイ酸塩鉱物

RT スクロドフスカ石

RT パーミキュライト、苦土蛭石

RT 海泡石

RT 滑石

RT 蛇紋石

RT 溶岩

ケイ酸マンガン

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 マンガン化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT ヘルバイト

ケイ酸モリブデン

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 モリブデン化合物

ケイ酸ランタン

1996-11-13

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ランタン化合物

ケイ酸リチウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 リチウム化合物

RT ペタル石

ケイ酸ルテチウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

ケイ酸ルビジウム

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

ケイ酸亜鉛

*BT1 ケイ酸塩
BT1 亜鉛化合物

ケイ酸鉛

*BT1 ケイ酸塩
BT1 鉛化合物
RT アラモス石

ケイ酸塩

1997-06-19
UF 酸性ケイ酸塩
SF ガドリン石
BT1 ケイ素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 アメリシウムケイ酸塩
NT1 ウラニルケイ酸塩
NT1 キュリウムケイ酸塩
NT1 ケイ酸アルミニウム
NT1 ケイ酸イッテルビウム
NT1 ケイ酸イットリウム
NT1 ケイ酸インジウム
NT1 ケイ酸ウラン
NT1 ケイ酸カドミウム
NT1 ケイ酸カリウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 ケイ酸クロム
NT1 ケイ酸ゲルマニウム
NT1 ケイ酸コバルト
NT1 ケイ酸ジルコニウム
NT1 ケイ酸スカンジウム
NT1 ケイ酸ストロンチウム
NT1 ケイ酸チタン
NT1 ケイ酸トリウム
NT1 ケイ酸ナトリウム
NT1 ケイ酸ニッケル
NT1 ケイ酸ネオジム
NT1 ケイ酸バナジウム
NT1 ケイ酸ハフニウム
NT1 ケイ酸バリウム
NT1 ケイ酸ベリリウム
NT1 ケイ酸マグネシウム
NT1 ケイ酸マンガン
NT1 ケイ酸モリブデン
NT1 ケイ酸ランタン
NT1 ケイ酸リチウム
NT1 ケイ酸ルテチウム
NT1 ケイ酸ルビジウム
NT1 ケイ酸亜鉛
NT1 ケイ酸鉛
NT1 ケイ酸水素
NT1 ケイ酸鉄
NT1 ケイ酸銅
NT1 サマリウムケイ酸塩
NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
NT1 セリウムケイ酸塩
NT1 タantalケイ酸塩
NT1 ツリウムケイ酸塩
NT1 ニオブケイ酸塩
NT1 ブラセオジムケイ酸塩

NT1 プルトニウムケイ酸塩
NT1 ホウ素ケイ酸塩
NT1 ホルミウムケイ酸塩
NT1 ユウロビウムケイ酸塩
NT1 ラジウムケイ酸塩
NT1 珪酸セシウム
RT 酸化ケイ素

ケイ酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF イットリア石
UF ウラノフェン石
UF エルピド石
UF カタプレイ石
UF シルト石
UF ステーションストラップ石
UF セル石
UF ドウスクロドウスク石
UF トロゴム石
UF ハットン石
UF ボルトウッド石
UF ユーリアル石
UF 輝石
BT1 鉱物
NT1 アラモス石
NT1 アルプ石
NT1 ウラノフェン
NT1 ウラントール石
NT1 エカナイト
NT1 カイノス石
NT1 カオリナイト
NT1 ガンカキ石
NT1 カンラン石
NT1 クリストバライト
NT1 コフィン石
NT1 ザクロ石
NT1 ジルコン
NT1 スクロドフスカ石
NT1 ゼオライト、沸石
NT2 クリノプチロライト、クライノ
 タイロ沸石
NT2 ヒューランダイト、輝沸石
NT2 フォージャサイト、フォージャ
 ス沸石
NT2 モルデナイト、モルデン沸石
NT2 ワイラカイト
NT2 濁沸石
NT1 ソディ石
NT1 チタン石
NT1 トール石
NT2 ジニンジャイト
NT1 フレヤ石
NT1 ペタル石
NT1 ヘルバイト
NT1 ボルックス石
NT1 マイトランダイト
NT1 マッキントシュ石
NT1 メソディアライト
NT1 ランキル石
NT1 ローベン石
NT1 ロボゼライト
NT1 雲母
NT2 パーミキュライト、苦土蛭石
NT2 黒雲母
NT2 白雲母
NT1 灰鉄輝石
NT1 角閃石
NT2 普通角セン石

NT1 滑石
NT1 褐簾石
NT1 珪灰鉄鉱
NT1 蛇紋石
NT1 水トリウム石
NT1 長石
NT2 灰長石
NT2 正長石
NT1 電気石
NT1 透輝石
NT1 粘土
NT2 アタパルジャイト
NT2 イライト
NT2 オパリナスクレイ（オパール質
 粘土）
NT2 カオリン
NT2 クリノプチロライト、クライノ
 タイロ沸石
NT2 スメクタイト
NT2 ベントナイト
NT2 ボーム粘土
NT2 モンモリロナイト
NT2 海泡石
NT2 漂布土
NT1 葉ろう石
NT1 緑柱石
NT1 緑泥石鉱物
NT1 緑簾石
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸イットリウム
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸カリウム
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸チタン
RT ケイ酸トリウム
RT ケイ酸ナトリウム
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄
RT セリウムケイ酸塩
RT ニオブケイ酸塩
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 酸化ケイ素
RT 石英
RT 斑レイ岩
RT 溶岩

ケイ酸水素

2012年7月まで、SILICIC ACIDがこの概
念を表現するために使用された。
*BT1 ケイ酸塩
BT1 水素化合物
RT ケイ酸

ケイ酸鉄

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 鉄化合物
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ザクロ石
RT パーミキュライト、苦土蛭石
RT ヘルバイト
RT 珪灰鉄鉱
RT 緑簾石

ケイ酸銅

1996-11-13

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 銅化合物

ケイ素

- *BT1 半金属元素
- NT1 シリセン

ケイ素 22

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ケイ素 23

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ケイ素 24

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ケイ素 25

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ケイ素 26

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 27

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 28

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ケイ素 28 ビーム
- RT ケイ素 28 反応

ケイ素 28 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 28 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ケイ素 28

ケイ素 28 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ケイ素 28

ケイ素 29

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- RT ケイ素 29 ビーム
- RT ケイ素 29 反応

ケイ素 29 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 29 ビーム

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 イオンビーム
RT ケイ素 29

ケイ素 29 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応
RT ケイ素 29

ケイ素 30

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ケイ素 30 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 30 反応

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 重イオン反応

ケイ素 31

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ケイ素 32

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ケイ素 32 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ケイ素 32 崩壊放射性同位体

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 プルトニウム 238
RT ケイ素 32 放出崩壊

ケイ素 32 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン放出崩壊
RT ケイ素 32 崩壊放射性同位体

ケイ素 33

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

ケイ素 34 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 重イオン放出崩壊

ケイ素 35

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ケイ素 36

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ケイ素 37

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 38

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 39

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 40

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 41

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 42

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ケイ素 43

2007-12-21
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 44

- 2007-12-21
- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ケイ素アルセニド

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-06-02
- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 ヒ化物

ケイ素イオン

- *BT1 イオン

ケイ素テルル化物

- 2013-05-15
- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 テルル化物

ケイ素化合物

SILANES、SILOXANES、 および
SILICONES をも見よ。

- NT1 ケイ化物
- NT2 アメリカシウムケイ化物
- NT2 アルミニウムケイ化物
- NT2 イッテルビウムケイ化物
- NT2 カリウムケイ化物
- NT2 ケイ化イットリウム
- NT2 ケイ化イリジウム
- NT2 ケイ化ウラン
- NT2 ケイ化エルビウム
- NT2 ケイ化ガドリニウム
- NT2 ケイ化カルシウム
- NT2 ケイ化クロム
- NT2 ケイ化ゲルマニウム
- NT2 ケイ化コバルト
- NT2 ケイ化サマリウム
- NT2 ケイ化ジスプロシウム
- NT2 ケイ化ジルコニウム
- NT2 ケイ化スカンジウム
- NT2 ケイ化セリウム
- NT2 ケイ化タングステン
- NT2 ケイ化タンタル
- NT2 ケイ化チタン
- NT2 ケイ化テルビウム
- NT2 ケイ化ニオブ
- NT2 ケイ化ニッケル
- NT2 ケイ化バナジウム
- NT2 ケイ化ハフニウム
- NT2 ケイ化パラジウム
- NT2 ケイ化ホウ素
- NT2 ケイ化マグネシウム
- NT2 ケイ化マンガン
- NT2 ケイ化モリブデン
- NT2 ケイ化ランタン
- NT2 ケイ化リチウム
- NT2 ケイ化ルテニウム
- NT2 ケイ化レニウム
- NT2 ケイ化鉄
- NT2 ケイ化銅
- NT2 ケイ化白金
- NT2 セシウムケイ化物
- NT2 ツリウムケイ化物
- NT2 トリウムケイ化物
- NT2 ナトリウムケイ化物
- NT2 ネオジムケイ化物
- NT2 プラセオジムケイ化物
- NT2 ホルミウムケイ化物
- NT2 ユロピウムケイ化物

- NT2 ルテチウムケイ化物
- NT2 ルビジウムケイ化物
- NT2 ロジウムケイ化物
- NT2 亜鉛ケイ化物
- NT2 金ケイ化物
- NT1 ケイ酸
- NT1 ケイ酸塩
- NT2 アメリカシウムケイ酸塩
- NT2 ウラニルケイ酸塩
- NT2 キュリウムケイ酸塩
- NT2 ケイ酸アルミニウム
- NT2 ケイ酸イッテルビウム
- NT2 ケイ酸イットリウム
- NT2 ケイ酸インジウム
- NT2 ケイ酸ウラン
- NT2 ケイ酸カドミウム
- NT2 ケイ酸カリウム
- NT2 ケイ酸カルシウム
- NT2 ケイ酸クロム
- NT2 ケイ酸ゲルマニウム
- NT2 ケイ酸コバルト
- NT2 ケイ酸ジルコニウム
- NT2 ケイ酸スカンジウム
- NT2 ケイ酸ストロンチウム
- NT2 ケイ酸チタン
- NT2 ケイ酸トリウム
- NT2 ケイ酸ナトリウム
- NT2 ケイ酸ニッケル
- NT2 ケイ酸ネオジム
- NT2 ケイ酸バナジウム
- NT2 ケイ酸ハフニウム
- NT2 ケイ酸バリウム
- NT2 ケイ酸ベリリウム
- NT2 ケイ酸マグネシウム
- NT2 ケイ酸マンガン
- NT2 ケイ酸モリブデン
- NT2 ケイ酸ランタン
- NT2 ケイ酸リチウム
- NT2 ケイ酸ルテチウム
- NT2 ケイ酸ルビジウム
- NT2 ケイ酸亜鉛
- NT2 ケイ酸鉛
- NT2 ケイ酸水素
- NT2 ケイ酸鉄
- NT2 ケイ酸銅
- NT2 サマリウムケイ酸塩
- NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
- NT2 セリウムケイ酸塩
- NT2 タンタルケイ酸塩
- NT2 ツリウムケイ酸塩
- NT2 ニオブケイ酸塩
- NT2 プラセオジムケイ酸塩
- NT2 プルトニウムケイ酸塩
- NT2 ホウ素ケイ酸塩
- NT2 ホルミウムケイ酸塩
- NT2 ユロピウムケイ酸塩
- NT2 ラジウムケイ酸塩
- NT2 珪酸セシウム
- NT1 ケイ素アルセニド
- NT1 ケイ素テルル化物
- NT1 ケイ素水酸化物
- NT1 シラン
- NT1 ハロゲン化ケイ素
- NT2 フッ化ケイ素
- NT2 ヨウ化ケイ素
- NT2 塩化ケイ素
- NT2 臭化ケイ素
- NT1 ホウ化ケイ素
- NT1 リン化ケイ素
- NT1 リン酸ケイ素

- NT1 酸化ケイ素
- NT1 炭化ケイ素
- NT1 窒化ケイ素
- NT1 硫化ケイ素
- RT 有機シリコン化合物

ケイ素合金

- 1996-11-13
- 1%以上のケイ素（Si）を含む合金。
- UF シクロマル鋼
- BT1 合金
- NT1 ケイ素添加合金
- NT2 アスコロイ鋼
- NT2 アルジュール
- NT2 ジュラニッケル
- NT2 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT2 ディスカロイ
- NT2 ボンダル鋼
- NT2 ミッドヴェール
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT2 合金-a l 9 5 c u 4
- NT3 ジュラルミン
- NT2 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
- NT2 合金-h s - 3 1
- NT2 合金-n 2 8 t 3
- NT2 合金-n i 7 8 c r 2 1
- NT2 合金-n i 8 0 c r 2 0
- NT2 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2
- NT3 アルメル
- NT2 合金-s - 8 1 6
- NT2 合金-v - 3 6
- NT2 n i - h a r d
- NT1 コルモノイ合金
- NT1 ジュリロン
- NT1 スーパーサーム
- NT1 トリバロイ 8 0 0
- NT1 合金-m o - r e - 1
- NT1 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
- NT1 合金-r a - 3 3 3
- NT1 鋳鉄
- RT ケイ化物

ケイ素水酸化物

- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 水酸化物

ケイ素添加合金

- 1996-11-13
- 1%未満のケイ素（Si）を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ケイ素合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 アルジュール
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 ミッドヴェール
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT1 合金-a l 9 5 c u 4
- NT2 ジュラルミン
- NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
- NT1 合金-h s - 3 1
- NT1 合金-n 2 8 t 3
- NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
- NT1 合金-n i 8 0 c r 2 0
- NT1 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2

NT2 アルメル
NT1 合金－s－816
NT1 合金－v－36
NT1 ni－hard
RT ケイ化物

ケイ素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ケイ素22
NT1 ケイ素23
NT1 ケイ素24
NT1 ケイ素25
NT1 ケイ素26
NT1 ケイ素27
NT1 ケイ素28
NT1 ケイ素29
NT1 ケイ素30
NT1 ケイ素31
NT1 ケイ素32
NT1 ケイ素33
NT1 ケイ素34
NT1 ケイ素35
NT1 ケイ素36
NT1 ケイ素37
NT1 ケイ素38
NT1 ケイ素39
NT1 ケイ素40
NT1 ケイ素41
NT1 ケイ素42
NT1 ケイ素43
NT1 ケイ素44

ケイ素複合物

BT1 複合体
けい肺症 (矽肺症)
USE 塵肺症

ケイ皮酸

UF フェニルアクリル酸－β
*BT1 モノカルボン酸

ケーオニウム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
RT パイオニウム
RT ミューオニウム
RT 束縛状態
RT k中間子プラス
RT k中間子マイナス
RT k中間子原子

ケーシング

2000-04-12
USE カバー

ケーシング (井戸)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1981-01-27
USE 井戸ケーシング

ケーブケネディ

*BT1 フロリダ州

ケープフィア川

*BT1 川
RT ノースカロライナ州

ケーブル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-08-04
電気ケーブルと構造ケーブル
UF テンドン (構造的)
NT1 電気ケーブル
NT2 ガス絶縁式ケーブル

NT2 極低温ケーブル
NT2 超伝導ケーブル
NT2 同軸ケーブル
NT2 無機物絶縁ケーブル
NT2 of (オイル充填) ケーブル
RT チェーン
RT ロープ

ケーブル (電気)

2000-04-12
USE 電気ケーブル

ケール

1991-12-16
*BT1 アブラナ属

ゲガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
石炭ガス化-クリーンな低BTUガスの産
生のために最適化されたガス洗浄プロセ
ス。
*BT1 石炭ガス化
RT 低カロリーガス

ケシ

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 薬用植物
RT アヘン
RT モルヒネ

ゲスゲン炉

デニケン、ゾロトゥルン、スイス。
UF 原子力発電所ゲスゲン・デニケン
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ケスターリッツ・チューレス理
論

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-03-04
RT ht c 超伝導体
RT 相転移
RT 超伝導
RT 超流動

ケセロフチュー 1 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
スロバキア東部。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ケソンフィリピン炉

USE prr－1号炉

ゲッター

真空雰囲気下での精製に使用される材料
。特定の材料をも見よ。
RT ゲッターリング
RT スパッタイオンポンプ
RT 真空ポンプ
RT 電子管

ゲッターリング

RT ゲッター
RT 吸着
RT 電子管

けつ岩

*BT1 堆積岩
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 粘土岩
RT シルト岩
RT 酸化鉱物
RT 酸化鉄

RT 使用済シェール
RT 石英
RT 炭酸塩鉱物
RT 長石
RT 沈泥
RT 粘土

げっ歯動物 (齧歯動物)

1996-11-13
1997年3月まで、CHIPMUNKSはETDE
Eの有効なディスクリプタであった。
UF カンガルーネズミ
UF シマリス
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
NT1 アレチネズミ
NT1 ハタネズミ
NT1 ハムスター
NT1 プレーリードッグ
NT1 マウス
NT2 遺伝子導入マウス
NT1 モルモット
NT1 ラット
NT1 リス
RT 疾病媒介動物
RT 有害生物防除

ケテン

*BT1 有機酸素化合物
RT カルボン酸

ケトステロイド (尿)

USE 尿ケトステロイド

ケトプロピオン酸－α

USE ビルビン酸

ケトン

1996-10-23
下記のUFに記されたものの多くはETDE
の有効なディスクリプタであった。
UF アクリドン
UF アミノプロピオフェノン－パラ
UF ダイアナボル (メタンドロステノ
ロン)
UF トリケトヒドリンダン
UF ニンヒドリン
UF ビオラントロン
UF フロリジン
UF フロリジン (2’-グルコシドフ
ロレチン)
UF フロレドジン
UF ndpp
UF papp (アミノプロピオフェ
-パラ)
BT1 有機化合物
NT1 アセチルアセトン
NT1 アセトフェノン
NT1 アセトン
NT1 アンドロステロン
NT1 アンドロステンジオン
NT1 エストロン
NT1 クルクミン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン

NT1	シクロヘキサノン
NT1	ショウノウ
NT1	ソルボース
NT1	テストテスロン
NT1	トリアセトンアミン- <i>n</i> -オキシ ル
NT1	トロポン
NT1	ヒドロオキシアンドロステノン
NT1	ヒドロキシプレグネノン
NT1	ヒドロキシプロピオフェノン
NT1	フルクトース
NT1	ベンゾフェノン
NT1	メチルイソブチル
NT1	リブロース
NT1	黄体ホルモン
NT1	2-3-ペンタンジオン
NT1	t t a
<i>RT</i>	イミン
<i>RT</i>	エノール
<i>RT</i>	オキシム
<i>RT</i>	キノン類
<i>RT</i>	セミカルバゾン
<i>RT</i>	ヒドラゾン
<i>RT</i>	ルミノール

ケト吉草酸-γ
USE レブリン酸

ケト酸

カルボン酸に限定。	
<i>UF</i>	オキソカルボン酸
*BT1	カルボン酸
NT1	アセト酢酸
NT1	キヌレニン
NT1	ビルビン酸
NT1	レブリン酸

ケト酪酸-β
USE アセト酢酸

ケニア共和国

<i>BT1</i>	アフリカ
<i>BT1</i>	発展途上国

ケネベック川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27	
*BT1	川
RT	メイン州

ゲノム突然変異

<i>BT1</i>	突然変異
<i>RT</i>	異数性
<i>RT</i>	核型（遺伝学）
<i>RT</i>	性染色体不分離
<i>RT</i>	多倍数性
<i>RT</i>	倍数性

ケフェイド変光星

*BT1	脈動星

ケプラー

<i>INIS</i> : 2000-04-12; <i>ETDE</i> : 1978-07-06
USE アラミド

ケベック州

*BT1	カナダ
<i>RT</i>	オタワ川
<i>RT</i>	セントローレンス川（st lawrence river）

ケポン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
*BT1 殺虫剤

<i>RT</i>	有機塩素化合物

ケミカルミーリング

USE 化学的切削加工

ケミコ法

<i>2000-04-12</i>
煙道ガスから二酸化硫黄を除去するために酸化マグネシウムの水性懸濁液を用いた処理。1994 年3 月まで <i>ETDE</i> の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ケムスイートプロセス

<i>INIS</i> : 2000-04-12; <i>ETDE</i> : 1980-05-06
亜鉛化合物を用いて低価値サワーガスをスイートガスにするためのバッチ操作。1994 年9 月まで <i>ETDE</i> の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ケラチン

*BT1	硬タンパク質

グラニオール

<i>1996-10-23</i>
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE テルペン類

ゲル

*BT1	コロイド
NT1	ヒドロゲル
NT1	親水高分子
<i>RT</i>	チキソトロピー
<i>RT</i>	閉塞剤

ケルカリア

USE へん形動物門（へん形動物門）

ゲルジュオイ・シュタイン理論

<i>1996-06-28</i>
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 励起関数

ケルダール法

<i>RT</i>	窒素
<i>RT</i>	定量化学分析

ケルト海

<i>INIS</i> : 2000-04-12; <i>ETDE</i> : 1977-05-07
USE アイリッシュ海

ケルビン・ヘルムホルツの不安定性

USE ヘルムホルツの不安定性

ケルプ

<i>INIS</i> : 1992-01-13; <i>ETDE</i> : 1976-12-15
USE 海藻

ゲルマニウム

*BT1	金属元素
NT1	ゲルマネン

ゲルマニウム 58

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 59

2007-01-30

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1	中重核

ゲルマニウム 60

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 61

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24	
*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1	ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1	偶奇核
*BT1	中重核

ゲルマニウム 62

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26	
*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1	偶偶核
*BT1	中重核
*BT1	陽子崩壊放射性同位体

ゲルマニウム 63

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 64

*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1	偶偶核
*BT1	中重核
*BT1	電子捕獲放射性同位体
*BT1	分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 65

*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1	偶奇核
*BT1	中重核
*BT1	電子捕獲放射性同位体
*BT1	秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 66

*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1	偶偶核
*BT1	時間寿命放射性同位体
*BT1	中重核
*BT1	電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 67

*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1	偶奇核
*BT1	中重核
*BT1	電子捕獲放射性同位体
*BT1	分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 68

*BT1	ゲルマニウム同位体
*BT1	偶偶核
*BT1	中重核
*BT1	電子捕獲放射性同位体
*BT1	日寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

ゲルマニウム 69

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 70

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 70 反応

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12

- *BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 71

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 72

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 72 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 73

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ゲルマニウム 73 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

RT ゲルマニウム 74 ビーム

RT ゲルマニウム 74 反応

ゲルマニウム 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74 ビーム

- *BT1 イオンビーム

RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 74 反応

1978-11-24

- *BT1 重イオン反応

RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 75

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

RT ゲルマニウム 76 ビーム

ゲルマニウム 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76 ビーム

- *BT1 イオンビーム

RT ゲルマニウム 76

ゲルマニウム 76 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 77

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 78

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 79

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 80

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 81

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 82

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 83

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 84

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 85

1991-05-02

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 86

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 86 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 87

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 88

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 89

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウムイオン

*BT1 イオン

ゲルマニウムダイオード

*BT1 半導体ダイオード

ゲルマニウム化合物

1997-06-17

- NT1 ケイ化ゲルマニウム
- NT1 ケイ酸ゲルマニウム
- NT1 ゲルマニウム化物
- NT1 ゲルマニウム酸
 - NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
 - NT2 ゲルマン酸鉛
- NT1 セレン化ゲルマニウム
- NT1 テルル化ゲルマニウム
- NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
 - NT2 フッ化ゲルマニウム
 - NT2 ヨウ化ゲルマニウム
 - NT2 塩化ゲルマニウム
 - NT2 臭化ゲルマニウム
- NT1 ヒ化ゲルマニウム
- NT1 ホウ化ゲルマニウム
- NT1 リン化ゲルマニウム
- NT1 リン酸ゲルマニウム
- NT1 酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水素化ゲルマニウム
- NT1 炭化ゲルマニウム
- NT1 窒化ゲルマニウム
- NT1 硫化ゲルマニウム

ゲルマニウム化物

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
BT1 ゲルマニウム化合物

ゲルマニウム基合金

*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム検出器

INIS: 2000-01-25; ETDE: 1978-12-28
USE ゲルマニウム半導体検出器

ゲルマニウム検出器 (高純度)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-06-13
USE 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム合金

1 %以上のゲルマニウム (Ge) を含む合金。
BT1 合金
NT1 ゲルマニウム基合金
NT1 ゲルマニウム添加合金

ゲルマニウム酸

特定の化合物は、NT として記載されている下記のものを除き、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 ゲルマニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
NT1 ゲルマン酸鉛
RT 酸化ゲルマニウム

ゲルマニウム酸ビスマス

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1983-07-07
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 ビスマス化合物
RT 無機リン光体

ゲルマニウム添加合金

1 %未満のゲルマニウム (Ge) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ゲルマニウム 58
- NT1 ゲルマニウム 59
- NT1 ゲルマニウム 60
- NT1 ゲルマニウム 61
- NT1 ゲルマニウム 62
- NT1 ゲルマニウム 63
- NT1 ゲルマニウム 64
- NT1 ゲルマニウム 65
- NT1 ゲルマニウム 66
- NT1 ゲルマニウム 67
- NT1 ゲルマニウム 68
- NT1 ゲルマニウム 69
- NT1 ゲルマニウム 70
- NT1 ゲルマニウム 71
- NT1 ゲルマニウム 72
- NT1 ゲルマニウム 73
- NT1 ゲルマニウム 74
- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 ゲルマニウム 76
- NT1 ゲルマニウム 77
- NT1 ゲルマニウム 78
- NT1 ゲルマニウム 79
- NT1 ゲルマニウム 80
- NT1 ゲルマニウム 81
- NT1 ゲルマニウム 82
- NT1 ゲルマニウム 83
- NT1 ゲルマニウム 84
- NT1 ゲルマニウム 85
- NT1 ゲルマニウム 86
- NT1 ゲルマニウム 87
- NT1 ゲルマニウム 88
- NT1 ゲルマニウム 89

ゲルマニウム半導体検出器

- UF ゲルマニウム検出器
- *BT1 半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型 ge 検出器
- NT1 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム複合物

BT1 複合体

ゲルマネン

2015-06-22
*BT1 ゲルマニウム
RT 2次元系

ゲルマン

1984 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 水素化ゲルマニウム

ゲルマン酸鉛

2018-01-24
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 鉛化合物
RT 赤外分光計

ゲル・マン理論

- RT ストレンジネス
- RT 量子数

ゲル化

- RT コロイド
- RT ゼル・ゲル法

ゲル浸透クロマトグラフィー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-05-21
*BT1 クロマトグラフィー

ケルー F

- *BT1 ポリエチレン
- *BT1 有機フッ素化合物
- *BT1 有機塩素化合物

ケロージェン

1999-09-01
頁岩が破壊的な蒸留を受ける際に油を産出する、オイルシェール中の固体、瀝青準鉱物物質。
*BT1 れき青質材料 (瀝青質材料)
*BT1 有機物
RT オイルシェール
RT シェール油

ケロググプロセス

2000-04-12
高熱量ガスを製造するための M. W. ケロググ社プロセス。熱を提供し、おそらく反応を触媒する溶融塩 (炭酸ナトリウム) を用いて製造された合成ガスは、メタン化される。
UF 溶融塩プロセス (ケロググ)
*BT1 石炭ガス化
BT1 s n g プロセス
RT 高カロリーガス

ケロググ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
USE k r w ガス化プロセス

ゲロンチン

USE スペルミン

ケンタッキー州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川
RT カンバーランド川
RT ショーニー蒸気プラント
RT チャタヌーガ累層
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー川
RT パデューカ濃縮工場
RT ミシシッピー川

ケンブリッジ電子加速器

UF c e a (加速器)
*BT1 シンクロトロン

けん (腱)

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1992-02-14
*BT1 結合組織
RT 筋肉

ゲージ不変性

- UF ゲージ変換
- BT1 不変性原理
- RT アハラノフ・ボーム効果
- RT インスタントン
- RT ウォード恒等式
- RT オペレータ製品拡大

- RT ストレンジネス
- RT バリオン数
- RT レプトン数
- RT 格子場の理論
- RT 場の量子論
- RT 超重力
- RT 超電荷
- RT 電荷保存
- RT 統一ゲージ模型
- RT 量子色力学

ゲージ変換

- USE ゲージ不変性

ゲージ (ひずみ)

- USE ひずみ計

ゲージ (圧力)

- USE 圧力計

ゲーストアハート-1 研究炉

- USE f r g - 1 号炉

ゲーストアハート-2 研究炉

- USE f r g - 2 号炉

ゲート回路

- BT1 電子回路
- RT スイッチング回路
- RT 論理回路

ゲーム理論

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1977-05-07
ゲーム、ビジネス、またはその他のトラ
ブルの状況で、利得を最大化し損失を最
小限にするための数学の応用。
*BT1 統計学
RT 意思決定
RT 確率
RT 情報理論

コアキャッチャー

炉心溶融事故後溶融した炉心の破片を保
持するための炉心下の装置。
BT1 原子炉構成要素
RT メルト・スルー
RT 炉心
RT 炉心溶融
RT 炉心溶融物

コアバレル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年 4 月まで、CORING EQUIPMENT
が E T D E でこの概念を表現するために
使用された。
USE せん孔設備

コア掘り設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年 4 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE せん孔設備

コア掘り流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
RT ボーリングコア
RT 掘削流体
RT 切断取り外し

コア偏極 (核)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-20
USE 核コア
USE 励起

コア (ボーリング)

- USE ボーリングコア

コア (核)

- USE 核コア

コア (磁気)

- USE 磁気コア

ゴイアニア放射線緊急事態

INIS: 1988-08-02; ETDE: 2002-06-13
ゴイアニア、ゴイアス州、ブラジル。
USE ブラジル連邦共和国
USE 放射能事故

コイルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
石油と石炭の混合物に水素添加するた
めのプロセス。1994 年 3 月まで E T D E の
有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

コイル (磁気)

- USE マグネットコイル

コイル (電気)

- USE 電気コイル

コイ目コイ科ヒメハヤ属

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
USE ファットヘッドミノー

コウモリ

1993-04-29
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

こう虫 (鉤虫)

1974 年から 1997 年 3 月まで、
NIPPOSTRONGYLUS は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
UF ニッポストロンギルス
BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
RT 寄生虫症

コーカサス山脈

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
RT アゼルバイジャン共和国
RT アルメニア共和国
RT グルジア共和国
RT ロシア連邦

コーキング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
SEE 空気浸入
SEE 耐気候性
SEE 封印

コーキングプラント

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1979-06-06
BT1 工業プラント
RT コークス化
RT コークス炉

コークス

1999-07-09
UF ビーハイブコークス
UF 石油コークス
NT1 オープンコークス
NT1 粉コークス
RT コークス化
RT コークス炉
RT 化石燃料
RT 形成コークス過程
RT 固体燃料
RT 石炭

- RT 半成コークス
- RT 半成コークス化

コークス化

1991-10-03
コークスを生産するための石炭の乾留。
*BT1 炭化
RT クリーンコーク法
RT コーキングプラント
RT コークス
RT コークス炉
RT レトルト処理
RT 石炭
RT 半成コークス
RT 半成コークス化

コークス炉

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1975-07-29
コークスを生産する石炭の乾留用オーブ
ン。
UF スロットオープン
RT コーキングプラント
RT コークス
RT コークス化
RT 形成コークス過程
RT 炭化

コークス炉ガス

1991-10-02
USE 石炭ガス

コーサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
二酸化ケイ素の多形体。1995 年 2 月まで
E T D E の有効なディスクリプタであ
った。
USE 酸化ケイ素
USE 酸化鋇物

コーシー問題

1999-04-13
RT 境界条件
RT 境界値問題
RT 偏微分方程式

コーギー蓄積リング

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12
冷却シンクロトロン蓄積リング、ユーリ
ヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトラ
イン・ヴェストファーレン州、ドイツ連
邦。
UF ユーリッヒ蓄積リング
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

コーディネート原子価

- BT1 原子価
- RT 結晶格子
- RT 構造的化学分析
- RT 配位数
- RT 複合体

コートジボワール共和国

INIS: 1997-01-07; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月まで、IVORY COAST がこの概
念を表現するために使用された。
UF 象牙海岸
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

コーニング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE チャンネリング

コーネル

- 2000-04-12
- *BT1 クロム合金
 - *BT1 コバルト合金
 - *BT1 チタン合金
 - *BT1 ニッケル基合金
 - *BT1 鉄合金

コーネル・トリガマーク 2 型炉

- コーネル大学、イサカ、ニューヨーク州、米国。
- UF トリガー 2 型コーネル炉
- *BT1 トリガ型原子炉
 - *BT1 訓練用原子炉

コーネル大学ゼロ出力炉

- 1993-11-05
- USE z p r 炉（コーネル大学）

コーネル電子陽電子蓄積リング

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
- USE c e s r 蓄積リング

コーネル 1 0 - G E V シンクロトロン

- *BT1 シンクロトロン

コーヒー

- USE 飲料

コーヒーの木

- *BT1 双子葉植物綱
- RT コーヒー豆

コーヒー豆

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
- BT1 種子
- RT コーヒーの木
- RT 飲料

コーラルキャニオン原子炉（マリブ）－1 号炉

- 2000-04-12
- USE マリブ－1 号炉

コーラル再処理工場

- 2009-12-23
- 鉛セル中の次世代燃料のコンパクトな再処理、インディラ・ガンジー原子力センター、カルパッカム、インド。増殖炉燃料再処理のための実証プラント。
- UF 鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理
- BT1 実証プラント
- *BT1 燃料再処理工場
- RT カルパッカム l m f b r 炉
- RT 混合炭化物燃料

コーラルー 1 号炉

- 非冷却、原子力機関（スペイン）、マドリード、スペイン。
- *BT1 ゼロ出力原子炉
 - *BT1 研究炉
 - *BT1 高速炉
 - *BT1 濃縮ウラン炉

コールタール

- *BT1 ビチューメン
- RT クレオソート
- RT コールタール塩基
- RT コールタール酸
- RT コールタール油
- RT れき青質材料（瀝青質材料）

コールタール塩基

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
- BT1 塩基
- BT1 有機化合物
- RT コールタール
- RT コールタール油

コールタール酸

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 有機酸
 - RT コールタール
 - RT コールタール油

コールタール油

- 1992-07-22
- *BT1 油
 - RT コールタール
 - RT コールタール塩基
 - RT コールタール酸

コールダホール A－1 号炉

- シースケール、カンブリア州、英国。
- 2003 年に恒久的シャットダウン。
- UF a－1 号炉（コールダホール）
- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

コールダホール A－2 号炉

- シースケール、カンブリア州、英国。
- 2003 年に恒久的シャットダウン。
- UF a－2 号炉（コールダホール）
- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

コールダホール B－3 号炉

- シースケール、カンブリア州、英国。
- 2003 年に恒久的シャットダウン。
- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

コールダホール B－4 号炉

- シースケール、カンブリア州、英国。
- 2003 年に恒久的シャットダウン。
- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

コールテックプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
- USE 燃料供給系

コールドウオータープロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- カチオン性、アニオン性および非アニオン性湿潤剤の様々なタイプを使用して、タールサンドからビチューメンを回収するために使用されるプロセス。
- BT1 流体圧入プロセス
- RT オイルサンド
- RT ビチューメン

コールドトラップ

- BT1 トラップ
- BT1 蒸気凝縮器

コールドリカバリー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- 1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE 吸熱源
- SEE 冷凍

コールドレイク 鉱床

- 1992-03-05
- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT アルバータ州
- RT オイルサンド
- RT カナダ
- RT サスカチュワン州

コールブラウ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
- USE ホーベル

コールプレーナ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
- USE ホーベル

コール酸

- *BT1 胆汁酸

コーン

- 1983-09-05
- RT 型

コーン（トウモロコシ）

- USE トウモロコシ

ココイン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 抗うつ薬
- *BT1 麻酔薬

コギツネ

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
- USE キツネ

ゴキブリ

- *BT1 防翅目

コクヌストモドキ

- *BT1 カブトムシ

コケ

- 1986-03-04
- *BT1 コケ植物門

コケムシ動物門

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
- BT1 水生生物
- *BT1 無脊椎動物

コケ植物門

- INIS: 1991-12-13; ETDE: 1989-06-01
- BT1 植物
- NT1 コケ

ココア製品

- UF カカオの実
- BT1 食品
- RT カカオノキ

ココナッツ

- *BT1 果実
- RT ココヤシ

ココヤシ

- *BT1 樹木
- *BT1 単子葉植物綱
- RT ココナッツ

コジェネレーション (co-generation)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-28
1980 年 11 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE コジェネレーション (cogeneration)

コジェネレーション (COGENERATION)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-10-27
1980 年 11 月まで、CO-GENERATION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1978 年 11 月から 1997 年 2 月まで、DEUS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF コジェネレーション (co-generation)
- UF デュアルエネルギー利用システム
- UF 複合蒸気発電
- UF 複合熱発電
- UF d e u s (デュアルエネルギー利用システム)
- BT1 水蒸気発生
- BT1 発電
- RT エネルギーシステム
- RT トータルエネルギーシステム
- RT 地域暖房
- RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
- RT 廃棄物固形燃料発電所
- RT 廃棄物利用
- RT 廃熱
- RT 廃熱ボイラ
- RT 廃熱利用
- RT 複合目的発電所

コジェマ・ピエールラット

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・ピエールラット

コジェマ・マルクール

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・マルクール

コジェマ・ラハーグ

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・ラハーグ

コジェマ (フランス核燃料会社)

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社

コシュコノングー 1 号炉

ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978 年 7 月から、HAVEN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1980 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブナー 1 号炉

コシュコノングー 2 号炉

ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978 年 7 月から、HAVEN-2 REACTOR がこの概念を表現

するために使用された。1978 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブナー 2 号炉

コショウ

- トウガラシ植物の実。
- UF パプリカ
- UF 唐辛子
- *BT1 野菜
- RT スパイス
- RT トウガラシ属

コスター・クローニッヒ遷移

- BT1 エネルギー準位遷移
- BT1 オージェ効果

コスタリカ共和国

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国

コスチームプロセス

2000-04-12
摂氏 4 0 0 度〜4 5 0 度と 4 0 0 0 p s i g で攪拌反応器中へ、一酸化炭素かつまた合成ガス流とともに、亜炭由来の油中に微粉炭から成るスラリーのポンピングを伴うプロセス。
*BT1 石炭液化

コスミド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15
プラスミド配列を有し、この配列をバクテリオファージが認識する。DNA のクローニングにベクターとして用いる。
RT バクテリオファージ
RT d n a クローニング

コスモス

- USE 宇宙

コスモス衛星

- BT1 衛星
- RT インターコスモス磁気圏観測衛星
- RT プロトン衛星

コズロドイ 1 号炉

1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、KOZLODUI-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 2 号炉

1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、KOZLODUI-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 3 号炉

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1991-01-15
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、KOZLODUI-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 4 号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 5 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 6 号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コソープ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
ユニークな溶媒中で選択的に吸着することにより、ガス状の混合物からの一酸化炭素を分離する方法。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 一酸化炭素
USE 溶媒抽出

コソ温泉

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-18
*BT1 カリフォルニア州

コッククロフト・ウォルトン型加速器

- *BT1 静電加速器

コッセル方法

- RT ラウエ法

コットン・ムートン効果

- USE フォークト効果

コッパーズプロセス

2000-04-12
炭塵から水性ガスまたは合成ガスを製造するプロセス。
*BT1 石炭ガス化

コッパーズ・トチェックプロセス

2000-04-12
すべてのタイプの石炭を、ガス化炉（耐火内張りの円錐形の端部を有する、水平で、円筒形の容器）内で蒸気と酸素とともに、大気圧と華氏 3 3 0 0 度で反応させ、中または高熱量ガスを生成することができるプロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT s n g プロセス

コッパーズ真空炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ゴディヴァ炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉

コダイノン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-07-06
1994 年 4 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE アルカロイド

コデイン

1996-07-08
*BT1 アルカロイド
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 鎮痛薬
RT ヘロイン
RT モルヒネ

コドン

RT スクレオチド
RT リボゾーム
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子調節

コナラ属

USE オーク

コネクター

SF 連接
*BT1 導体装置
RT スイッチ
RT 終端接続箱

コネチカット・ヤンキー炉

コネチカット・ヤンキー原子力社、ハダムネック、コネディカット州、米国。
1996 年にシャットダウン。廃炉。
UF ハダム・ネック炉
UF ヤンキー・コネチカット炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

コネチカット州

1997-06-17
*BT1 u s a （アメリカ合衆国）
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT ロング・アイランド湾
RT 米国東海岸

コネチカット川

1997-06-17
*BT1 川
RT コネチカット州
RT コネチカット川流域
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コネチカット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 流域
RT コネチカット州
RT コネチカット川
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コノーズ・キーー B 炉

*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 a g r （改良型ガス冷却）型炉

コノコガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
プロセスは、ブリティッシュ・ガス/ルルギ・スラグ形成ガス化技術とコノコ社が

開発したシフト/メタン化技術に基づいている。1993 年 7 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

コノコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
硫化カルシウム酸化マグネシウムを形成するために、華氏 1775 度と 15 気圧で、炭酸カルシウム酸化マグネシウムと硫化水素を反応させることにより、石炭ガス化から低 BTU ガスの脱硫。1994 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

コパイバの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
1997 年 3 月まで、COPAIFERA が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE 樹木

コパイフェラの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
ディーゼルエンジンでは、処理せずに、直接使用することができる油を生成する木。1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 樹木

こはく

*BT1 その他の有機化合物

コハク酸

*BT1 ジカルボン酸
RT アスパラギン酸

コバルト

*BT1 遷移元素

コバルト 49

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 50

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-05-08
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 51

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 52

1995-02-27
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 53

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 54

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 55

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 56

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 56 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 ターゲット

コバルト 57

*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 57 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

コバルト 58

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 58 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

コバルト 59

*BT1 コバルト同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

コバルト 59 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

コバルト 60

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 60 ターゲット

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

コバルト 61

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

コバルト 62

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 63

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 64

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 65

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 66

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 67

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 68

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 69

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 70

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 71

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 72

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 73

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 74

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 75

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルトイオン

*BT1 イオン

コバルト化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化コバルト
NT1 ケイ酸コバルト
NT1 セレン化コバルト
NT1 タングステン酸コバルト
NT1 テルル化コバルト
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト
NT2 臭化コバルト

NT1 ヒ化コバルト
NT1 ホウ化コバルト
NT1 リン化コバルト
NT1 リン酸コバルト
NT1 過塩素酸コバルト
NT1 酸化コバルト
NT1 硝酸コバルト
NT1 水酸化コバルト
NT1 水素化コバルト
NT1 炭化コバルト
NT1 炭酸コバルト
NT1 硫化コバルト
NT1 硫酸コバルト

コバルト基合金

1996-11-13
下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF ビカロイ 1 合金
UF ビカロイ 2 合金
UF 合金－c o52 f e35 v13
UF 合金－c o52 c r17 f e15m o3 s i3
UF 合金－1－6 0 5
*BT1 コバルト合金
NT1 ステライト
NT2 合金－c o6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト 6
NT2 合金－c o54 c r20w15n i 10
NT3 ハイネス 2 5 合金
NT3 合金－h s－2 5
NT2 合金－h s－3 1
NT1 トリバロイ 4 0 0
NT1 トリバロイ 8 0 0
NT1 ハイネス合金
NT2 合金－c o3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－c o6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト 6
NT2 合金－c o54 c r20w15n i 10
NT3 ハイネス 2 5 合金
NT3 合金－h s－2 5
NT1 合金－c o4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金－c o5 2 f e 3 5 v 1 0
NT1 合金－c o50 f e50
NT2 パーメンジュール
NT1 m a r－m 5 0 9 合金

コバルト鉱石

BT1 鉱石

コバルト合金

1996-11-13
1 %以上のコバルト (C o) を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 アルニコ合金
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット 5 0 0
NT2 合金－n i53 c o19 c r15m o5 a l4 t i3
NT3 ウディメット 7 0 0
NT1 カーボロイ
NT1 カンタル
NT1 コーネル
NT1 コバルト基合金
NT2 ステライト
NT3 合金－c o6 0 c r 3 0 w 4

NT4 ステライト6
NT3 合金－c o 54 c r 20w15n i 10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金－h s－25
NT3 合金－h s－31
NT2 トリバロイ400
NT2 トリバロイ800
NT2 ハイネス合金
NT3 合金－c o 36 c r 22n i 22w15f e 3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金－c o 60 c r 30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金－c o 54 c r 20w15n i 10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金－h s－25
NT2 合金－c o 43 c r 20f e 18n i 13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金－c o 52f e 35v10
NT2 合金－c o 50f e 50
NT3 パーメンジュール
NT2 m a r－m 509合金
NT1 コバルト添加合金
NT2 鋼－c r 18n i 11n b c o
NT3 ステンレス鋼－348
NT2 合金－ni 6 2c r 16m o 15f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金－n i 43f e 33c r 16m o 3
NT3 ニモニック p e 16
NT1 スーパーサーム
NT1 チムケン合金
NT1 ニモニック 115
NT1 ハイパコ
NT1 ビタリウム
NT1 レネイ100
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 合金－ni 60 c o 15c r 10a l 6t i 5m o 3
NT2 合金－i n－100
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－b－1900
NT1 合金－f e 44n i 33c r 21
NT2 インコロイ800h
NT1 合金－f e 53n i 29c o 18
NT2 コバール
NT1 合金－m a r－m 246
NT1 合金－m p 35n
NT1 合金－n i 46c r 23c o 19t i 5a l 4
NT2 合金－i n－939
NT1 合金－n i 50c o 20c r 15a l 5m o 5
NT2 ニモニック 105
NT1 合金－n i 59c r 20c o 17t i 2
NT1 合金－n i 61c r 16c o 9a l 3t i 3w3
NT2 合金－i n－738
NT1 合金－n i 65m o 28f e 5
NT2 ハステロイ b
NT1 合金－n i 49c r 22f e 18m o 9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金－n i 54c r 22c o 13m o 9
NT2 インコネル617
NT1 合金－n i 54m o 17c r 16f e 6w4

NT2 ハステロイ c
NT1 合金－n i 55c o 17c r 15m o 5a l 4t i 4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－n i 55c r 19c o 11m o 10t i 3
NT2 レネイ41
NT1 合金－n i 58c r 20c o 14m o 4t i 3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－r a－333
NT1 合金－s－590
NT1 合金－s－816
NT1 合金－v－36
NT1 磁石鋼－k s
NT1 銅ニッケルコバルト合金

コバルト添加合金

1%未満のコバルト (C o) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 コバルト合金
NT1 鋼－c r 18n i 11n b c o
NT2 ステンレス鋼－348
NT1 合金－ni 6 2c r 16m o 15f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金－n i 43f e 33c r 16m o 3
NT2 ニモニック p e 16

コバルト同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75

コバルト複合物

*BT1 遷移元素複合物

コバール

1993-10-03
*BT1 合金－f e 53n i 29c o 18

コヒーレントチューブ模型

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
UF コレクティブチューブ模型
UF チューブ模型
*BT1 原子核模型

*BT1 粒子模型
RT コヒーレント生成
RT 核反応
RT 多重発生
RT 非干渉性生産
RT 粒子相互作用

コヒーレント加速器

1985-12-10
1986 年まで、COLLECTIVE ACCELERATORS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 加速器
RT 集団加速器

コヒーレント光

*BT1 電磁放射線

コヒーレント状態

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
消滅演算子の固有状態。
USE 固有状態
USE 消滅演算子

コヒーレント生成

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

コヒーレント長

1999-07-20
クーパー対の電子間の相互作用の範囲。
*BT1 長さ
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT クーパー対
RT 超伝導

コヒーレント反ストークスラマン分光学

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07
USE ラマン分光

コフィン石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物

コブラ号炉

1995-01-11
USE k b r－1号炉

コフレンテス炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
コフレンテス、バレンシア県、スペイン。
*BT1 沸騰水型原子炉

コプロセッシング

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1988-02-26
石炭と石油残渣と一緒に処理。
BT1 処理

こぶ胃

USE 胃
USE 反芻動物

コペルニシウム

2010-05-19
2010 年5月まで、元素112 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンビウム
UF エカ水銀
UF 元素112
*BT1 超アクチニド元素

コペルニシウム 277

2010-05-19
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 277 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 112 277
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

コペルニシウム 278

2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

コペルニシウム 282

2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

コペルニシウム 283

2010-05-19
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 283 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 112 283
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウム 284

2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

コペルニシウム 285

2010-05-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

コペルニシウム化合物

2010-05-19
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 112 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

コペルニシウム同位体

2010-05-19
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 112 同位体

BT1 同位体
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 コペルニシウム 285

コボルディズム理論

2000-04-12
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE トポロジー

ゴマ

INIS: 2001-02-28; ETDE: 2002-01-18
*BT1 双子葉植物綱
RT ごま油

ゴマユバチ

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スズメバチ

コマンチェ・ピークー 1 号炉

TXU 電力会社、グレン ローズ、テキサス州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コマンチェ・ピークー 2 号炉

TXU 電力会社、グレン ローズ、テキサス州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ごま油

UF ギギリ油
UF ジンジャリー油
UF ジンジリー油
UF チル油
UF ティール油
UF ティル油
UF ベニ油
UF ベン油
*BT1 植物油
RT ゴマ

コミッションング

1996-04-29
NT1 原子炉稼働
RT デコミッションング

コミッションング (原子炉)

USE 原子炉稼働

コミュニティ

1992-03-17
1977 年 9 月から 1997 年 3 月まで、PLANNED COMMUNITIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 計画共同体
RT 家庭部門
RT 社会経済的要因
RT 人口
RT i c e s プログラム

ゴム

*BT1 エラストマー
*BT1 有機高分子
NT1 シラスチック
NT1 バイトン
NT1 プナゴム
NT1 ラテックス

NT1 天然ゴム
RT エチレンプロピレンジエンポリマー
RT ゴム工業
RT 加硫
RT 可塑剤
RT 合成物質
RT 誘電材料

ゴムアカシア

UF アラビアゴム
*BT1 多糖類
RT アラビノース

コムギ

UF コムギ属
*BT1 穀類

コムギ属

USE コムギ

ゴムノキ

1997-06-17
*BT1 トウダイグサ属
*BT1 樹木
NT1 グワユールゴムノキ
NT1 パラゴムノキ属
RT 天然ゴム

ゴム工業

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-05-23
BT1 産業
RT ゴム

ゴム石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ゴム (天然)

USE 天然ゴム

コヨーテ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
UF 小型オオカミ
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
RT オオカミ
RT キツネ
RT 野生動物

コラーゲン

*BT1 硬タンパク質
RT ヒドロキシプロリン
RT プロリン
RT 結合組織
RT 線維芽細胞

コライダー検出器 (フェルミ研究所)

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1985-12-13
USE フェルミ研究所コライダー検出器

コランダム

*BT1 酸化鉱物
NT1 サファイア
NT1 ルビー
RT 酸化アルミニウム

コラントレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

NT2 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT ガム
RT ゲル化
RT ゴル・ゲル法
RT ブラウン運動
RT ミセル系
RT 解こう剤
RT 衝突
RT 超伝導コロイド探知器
RT 透析
RT 粒子
RT 粒度

コロイド凝固

USE 凝結

コロジオン

USE ニトロセルロース

コロナ計数

**BT1* 放射線検出器
RT スパークカウンタ
RT 比例計数管

コロナ放電

BT1 放電
RT リヒテンベルグ図形

コロナ (恒星)

INIS: 1984-02-22; *ETDE:* 2002-06-13
USE 恒星コロナ

コロナ (太陽)

USE 太陽コロナ

コロニー形成

INIS: 1976-07-30; *ETDE:* 1976-11-01
NT1 ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
RT クローン化
RT 細胞培養
RT 動物細胞

コロニー形成幹細胞

ETDE: 2005-01-28
脾臓上のコロニー形成に限定。2005 年1 月まで、*CFU* がこの概念を表現するために使用された。
UF *c f u* (コロニー形成幹細胞)
RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
RT 幹細胞

コロラド・トリガマーク 3 型炉

2000-04-12
SF トリガマーク 3 型原子炉
**BT1* トリガ型原子炉
**BT1* 訓練用原子炉

コロラド高原

BT1 山

コロラド州

1997-06-19
UF クリスタルリバー
**BT1* *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 サンドウオッシュ堆積盆地
NT1 マホガニーゾーン
RT イエロークリーク
RT イエロークリーク流域
RT ガニソン川
RT グリーンリバー層

RT コロラド川流域
RT ノースプラット川流域
RT バラドックス盆地
RT ビケインスクリーク
RT ビケインスクリーク流域
RT ホワイトリバー
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT ロッキーフラット核兵器工場
RT ワサッチ層
RT 二疊紀盆地
RT 米国海軍オイルシェール備蓄

コロラド川

**BT1* 川
RT コロラド川流域

コロラド川流域

1991-10-03
BT1 流域
RT コロラド州
RT コロラド川

コロンビアの機関

INIS: 1987-04-28; *ETDE:* 1987-06-09
BT1 国家機関
NT1 *i a n*

コロンビアミズーリ研究炉

INIS: 1984-06-21; *ETDE:* 2002-06-13
USE *m u r r* 炉

コロンビア共和国

**BT1* 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈

コロンビア高ベータトカマク型装置

INIS: 1991-08-12; *ETDE:* 1991-09-13
UF *h b t - e p*
**BT1* トカマク型装置

コロンビア川

**BT1* 川
RT コロンビア川流域
RT ワシントン州

コロンビア川流域

INIS: 1991-10-03; *ETDE:* 1978-10-23
BT1 流域
NT1 パスコ盆地
RT アイダホ州
RT オレゴン州
RT コロンビア川
RT ワシントン州

コロンビア特別区

ETDE: 1978-09-11
USE ワシントン dc

コロンビア発電所

2005-09-15
USE *w n p* (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉

コロンビウム

USE ニオブ

ころ軸受

BT1 軸受

コンカナバリン A

INIS: 1981-02-27; *ETDE:* 1981-03-13
1990 年11 月まで、*CONCANAVALIN* がこの概念を表現するために使用された。
BT1 レクチン
**BT1* 赤血球凝集素
RT リンパ球
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 有糸分裂

コンクリーション

2000-01-20
堆積岩の特定の自生鉱物組成が団塊状または不規則に濃集したもの。
BT1 鉱床
RT 岩石
RT 鉱物

コンクリート

**BT1* 建築材料
NT1 プレストレストコンクリート
NT1 鉄筋コンクリート
RT コンクリートブロック
RT セメント
RT モルタル
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 舗装
RT *c p c* (コンクリート・プラスチック合成物)

コンクリートブロック

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-07-18
**BT1* 建築材料
RT コンクリート

コンクリート水平材

RT 鉄筋コンクリート

コンゴキンシャサトリガ型炉

USE トリコ炉

コンゴーレッド

1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE アミン
USE インジケーター
USE スルホン酸

コンゴ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 ブラザヴィール

コンゴ民主共和国

1997-08-20
1997 年8 月まで、*ZAIRE REPUBLIC* がこの概念を表現するために使用された。
UF コンゴ (旧ザイール)
UF ザイール共和国 (*republic of zaire*)
UF ザイール共和国 (*zaire republic*)
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 キンシャサ

コンゴ（旧ザイール）

1997 年 9 月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE コンゴ民主共和国

コンサルタント

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1980-07-09
BT1 個人
RT 契約

コンシューマ・ミシガン・パリセード炉

USE パリセードー 1 号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランドー 1 号

2000-04-12
USE ミッドランドー 1 号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランドー 1 号炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ミッドランドー 1 号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランドー 2 号

2000-04-12
USE ミッドランドー 2 号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランドー 2 号炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ミッドランドー 2 号炉

コンスタンタン

1993-10-03
*BT1 合金ー c u 52 n i 47

コンソートー 2 号炉

インペリアル・カレッジ・ロンドン、ロンドン大学、アスコット、バークシャー州、英国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉

1993-11-05
USE インディアン・ポイントー 1 号炉

コンソル FGD プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二酸化硫黄除去および外部ドラム反応のための充填層ガス洗浄機を含有するポンプア라운드ループを通して、チオ硫酸カリウム濃縮水溶液を循環させる。
*BT1 脱硫
RT ガス洗浄機

コンソル攪拌床プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
攪拌機ブレードを装備した容器内における最下底炭の流動床乾留。
RT 炭
RT 炭化

コンソル合成ガスプロセス

2000-04-12
粗い石炭ケーキングおよび非ケーキング・ペレットは、従来の方法で固定床内でガス化され、空気と一緒にになり低熱量ガ

スを、酸素と一緒にになり合成ガスを生成する。
*BT1 石炭ガス化

コンソル合成燃料プロセス

2000-04-12
USE 石炭液化

コンティグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-02-24
染色体の切断によって、50 万～500 万の塩基対の DNA の部分と連続的に重なり合って生成された DNA 配列断片群。
*BT1 d n a
RT エンドヌクレアーゼ
RT 遺伝子マッピング
RT 染色体

コンデンサ(電気)

USE コンデンサー

コンデンサー

UF コンデンサ(電気)
UF 電気コンデンサ
*BT1 電気設備
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT 静電気学
RT 電源
RT 誘電材料
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

コンデンサー電離箱

UF ポケット電離箱
*BT1 線量計
*BT1 電離箱
RT 電位計

コンデンサー冷却系

1980-07-24
原子力発電所や化石燃料発電所の放熱目的。開サイクルまたは閉サイクル回路設計であってもよい。
*BT1 補助給水系
*BT1 冷却系統
RT 原子炉冷却系

コンデンセート

NT1 天然ガスコンデンセート
RT 蒸気凝縮

コンドライト

*BT1 石質隕石

コンドロイチン

*BT1 ムコ多糖
RT ムコ蛋白

ゴンドワナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-09-08
RT プレートテクトニクス

コンパクト

RT 締固め機
RT 突固め
RT 粉末

コンパクトコミッション

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1984-03-19
小規模加盟国の共同交渉・調整機関。
RT 州政府
RT 政府間協力
RT 低レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物管理

コンパクトトーラス

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-10-05
アスペクト比が一にほぼ等しいトーラス。
UF コンパクトトロイド

BT1 トーラス
*BT1 密閉系ブラズマ装置
NT1 ロタマク装置
NT1 逆転磁場テータピンチ装置
RT トロイダル配位
RT ブラズマ
RT ブラズマリング
RT 点火球形トーラス

コンパクトトロイド

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE コンパクトトーラス

コンパクトナトリウム冷却炉

USE k n k（カールスルーエ）炉

コンパクトヘリカル型装置(c h s) トルサトロン

1991-02-11
USE c h s トルサトロン

コンパクトリニアコライダー

2015-09-08
最大衝突エネルギー 5 TeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
UF c l i c（コンパクトリニアコライダー）
*BT1 リニアコライダー

コンパクト化

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
時空間次元数を低減することができるプロセス。
UF 次元コンパクト化
RT カルーツァ・クライン理論
RT 時空
RT 寸法
RT 対称性の破れ
RT 超重力

コンパクト点火トカマク型装置

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-11-20
T F T R 後の次のステップとして提案されたトカマク。
*BT1 トカマク型装置
*BT1 トカマク型炉
RT 熱核融合点火

コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
圧力下の酸素吹き込み燃焼で動作を変更することができる二点石炭供給の低圧空気吹き噴流床ガス化装置を用いた処理。
UF コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

コンバトルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

石炭選炭スラリーの洗浄と脱水のためにドイツで開発されたプロセス。1994 年9 月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 選炭

コンパレータ回路

信号間の一致不一致の指標を提供する。

BT1 電子回路

コンバータ (イメージ)

USE イメージコンバータ

コンバータ (パルス)

USE パルスコンバータ

コンパートメント

RT 細胞外空間

RT 残留関数

RT 生物物理学

RT 保持

RT 放射性核種動態

コンピュータ

1996-11-13

下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アムダールコンピュータ

UF ウラルコンピュータ

UF オリオンコンピュータ

UF オンラインコンピュータ

UF サーバー (コンピュータ)

UF ゼロックスデータシステムズコンピュータ

UF バリアンコンピュータ

UF パロウズ社コンピュータ

UF フェランチコンピュータ

UF マニアック・コンピュータ

UF ミダスコンピュータ

UF 光学計算機

UF 純流体コンピュータ

UF atlasコンピュータ

UF denelcor社コンピュータ

UF geコンピュータ

UF illiacコンピュータ

UF kdfコンピュータ

UF philcoコンピュータ

UF tosbacコンピュータ

UF xdsコンピュータ

NT1 アップルコンピュータ

NT1 アナログ計算機

NT1 クレイコンピュータ

NT1 シーメンスコンピュータ

NT1 デジタル計算機

NT2 アレイプロセッサ

NT2 スーパーコンピュータ

NT2 マイクロコンピュータ

NT3 パーソナルコンピュータ

NT2 計算器

NT2 耐故障性コンピュータ

NT1 ノード・コンピュータ

NT1 ハイパーキューブコンピュータ

NT1 ハイブリッド計算機

NT1 ハネウエルコンピュータ

NT1 プロセスコンピュータ

NT1 ミンスクコンピュータ

NT1 ユニバック社コンピュータ

NT1 日立コンピュータ

NT1 富士通コンピュータ

NT1 量子コンピュータ

NT1 besmコンピュータ

NT1 cdcコンピュータ

NT1 decコンピュータ

NT2 pdpコンピュータ

NT1 esコンピュータ

NT1 facomコンピュータ

NT1 hp (ヒューレットパッカード)コンピュータ

NT1 ibmコンピュータ

NT1 iclコンピュータ

NT1 necコンピュータ

NT1 razdanコンピュータ

NT1 sdsコンピュータ

RT アナログシステム

RT コンピュータネットワーク

RT コンピュータ・アーキテクチャ

RT コンピュータ計算

RT コンピュータ支援設計

RT コンピュータ出力装置

RT コンピュータ制御システム

RT デジタルシステム

RT データフロー処理

RT データ処理

RT ファストバスシステム

RT プログラミング

RT ベクトルプロセッシング

RT マイクロプロセッサ

RT メモリー管理

RT リアルタイムシステム

RT 核計測モジュール

RT 機械翻訳

RT 磁気コア

RT 人工知能

RT 設備インタフェース

RT 電子装置

RT 並列処理

RT camacシステム

コンピュータグラフィックス

1982-12-03

各種ディスプレイ装置、プリンタ、プロッタ等とコンピュータ処理を組み合わせた技術で、情報をグラフィックまたは絵画的形式にする。

UF チャーノフの顔形グラフ

RT コンピュータグラフィックス装置

RT コンピュータ計算

RT コンピュータ支援設計

RT コンピュータ出力装置

RT ダイアグラム

RT データ可視化

RT プロッター

RT 対話型ディスプレイ装置

RT 表示装置

コンピュータグラフィックス装置

BT1 コンピュータ出力装置

NT1 プロッター

NT1 表示装置

NT2 対話型ディスプレイ装置

RT コンピュータグラフィックス

RT コンピュータ計算

RT コンピュータ支援設計

RT ダイアグラム

コンピュータコード

コンピュータ・コードは、その名称の「最初の文字」と「CODES」で表現す

る。もし、最初の文字が数字で始まっている場合にはNUMBER CODESを用いよる。

UF コンピュータプログラム

SF テキスト編集プログラム

SF 乱数発生

NT1 計算機実行プログラム

NT1 数値コード

NT1 翻訳プログラム

NT1 aコード

NT1 bコード

NT1 cコード

NT1 dコード

NT1 eコード

NT1 fコード

NT1 gコード

NT1 hコード

NT1 iコード

NT1 jコード

NT1 kコード

NT1 lコード

NT1 mコード

NT1 nコード

NT1 oコード

NT1 pコード

NT1 qコード

NT1 rコード

NT1 sコード

NT1 tコード

NT1 uコード

NT1 vコード

NT1 wコード

NT1 xコード

NT1 yコード

NT1 zコード

RT アルゴリズム

RT コンピュータプログラムドキュメンテーション

RT プログラミング

RT プログラミング言語

RT 音声合成

コンピュータシミュレーション

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1979-04-11

数学的な形式でプロセス、デバイスまたは概念の表現をコンピュータが計算したもの。

UF 計算機シミュレーション

UF 計算流体力学

BT1 シミュレーション

NT1 ラージ・エディ・シミュレーション

RT エネルギーモデル

RT コンピュータ計算

RT データ可視化

RT データ処理

RT 数値解析

RT 分子動力学法

コンピュータネットワーク

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1976-11-01

二種類以上の相互接続されたコンピューティング・ユニットからなる複合体。

UF ネットワーク (コンピュータ)

NT1 インターネット

NT1 ローカル・エリア・ネットワーク

RT オンラインシステム

RT コンピュータ

RT サイバー攻撃

RT データ伝送

RT リアルタイムシステム
RT 情報システム

コンピュータプログラミング

USE プログラミング

コンピュータプログラム

USE コンピュータコード

コンピュータプログラムドキュメンテーション

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
コンピュータコードのインストールおよび使用を可能にする実際のドキュメントについて、リテラリーインジケータのVと組み合わせた場合に限定。
RT コンピュータコード
RT プログラミング
RT プログラミング言語
RT マニュアル

コンピュータ・アーキテクチャ

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1986-07-25
コンピュータ・システムを形成するための論理要素の集合。
RT アレイプロセッサ
RT コンピュータ
RT コンピュータ出力装置
RT デジタルシステム
RT ニューラルネットワーク
RT リアルタイムシステム
RT 設備インタフェース
RT 電子装置
RT 分散構造

コンピュータ計算

手段であって、結果ではない。
UF 計算 (コンピュータ)
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータシミュレーション
RT データ可視化
RT データ解析
RT 感度解析
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数値解析
RT 数理モデル

コンピュータ言語

USE プログラミング言語

コンピュータ支援教育

2016-06-24
2016年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE eラーニング

コンピュータ支援教育

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1987-12-10

コンピュータ支援製造

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07
UF c a m (コンピュータ支援製造)
BT1 製造
RT オンライン制御システム
RT コンピュータ支援設計
RT 工作機械
RT 自動化
RT 生産
RT 製作

コンピュータ支援設計

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-02-19
BT1 デザイン
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータ支援製造
RT 計画
RT 数理モデル

コンピュータ出力装置

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-03-22
NT1 コンピュータグラフィックス装置
NT2 プロッター
NT2 表示装置
NT3 対話型ディスプレイ装置
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータ・アーキテクチャ

コンピュータ制御システム

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1980-03-04
*BT1 オンライン制御システム
NT1 適応システム
RT エネルギー制御システム
RT コンピュータ
RT サイバー攻撃
RT 制御装置
RT 多重性
RT 耐故障性コンピュータ

コンピュータ断層撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
USE コンピュータ断層撮影法

コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
対象物の周りで、いくつかの異なる角度で構成されたX線、光子または粒子のナロービームを透過測定し、対象物の断面の鮮明な画像を取得するためコンピュータプログラムと共に使用する撮像技術。
UF コンピュータ断層撮影
*BT1 断層撮影法
NT1 光子コンピュータ断層撮影法
NT1 放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT2 e c a t (放射型コンピュータ一軸断層撮影法) 走査
NT1 陽子コンピュータ断層撮影法
NT1 c a t 走査
RT イメージスキャナ
RT データ可視化
RT 画像処理
RT 順次走査
RT 生物医学ラジオグラフィ
RT c t -誘導放射線治療

コンピュータx線体軸断層撮影走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
USE c a t 走査

コンプトンダイオード探知器

*BT1 放射線検出器
RT ガンマ線検出
RT 自己出力形検出器

コンプトン効果

1998-02-18
UF コンプトン散乱

*BT1 弾性散乱
*BT1 電磁相互作用
RT クライン・仁科方程式
RT コンプトン散乱断層x線撮影
RT コンプトン波長

コンプトン散乱

USE コンプトン効果

コンプトン散乱断層X線撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
外部線源によって生成される平面ガンマビームの90度のコンプトン散乱ガンマカメラによる検出に基づく。
*BT1 断層撮影法
RT ガンマ線カメラ
RT コンプトン効果
RT 生物医学ラジオグラフィ

コンプトン波長

1998-02-18
粒子の波長特性、その値は、h/ (MC) である。
RT コンプトン効果

コンプトン分光計

*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

コンプライアンス

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1976-11-01
SF エスクロー勘定
RT 違反
RT 勧告
RT 基準
RT 規則
RT 強制力
RT 行政手続
RT 法的側面
RT 法律

コンプライアンス監査

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-05-21
BT1 監査

コンプレイナサイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

コンプレッサーブレード

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-10-01
1999年3月まで、COMPRESSORSおよびTURBINE BLADESがこの概念を表現するために使用された。
UF ブレード (コンプレッサー)
RT タービンブレード
RT 圧縮機

コンブ属

*BT1 海藻
*BT1 褐色植物
RT アルギン酸塩

コンベア

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-03-04
*BT1 運搬装置
NT1 チェーンコンベヤー
NT1 ベルトコンベア
RT マテリアルハンドリング
RT 鉱山設備
RT 輸送

コンラッド鉱石鉱山

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

- *BT1 鉱山
- *BT1 放射性廃棄物施設
- RT 地中処分
- RT 中レベル放射性廃棄物
- RT 低レベル放射性廃棄物
- RT 立坑掘削

こん棒石 (棍棒石)

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 炭酸塩鉱物
- USE 放射性鉱物

ゴールドデンハムスター属

- USE ハムスター

ゴールドストーンダイヤグラム

- UF サワダ法
- UF ブルックナー・ゴールドストーン理論
- UF ブルックナー・サワダ理論
- UF ブルックナー近似
- *BT1 ダイヤグラム
- RT 多体問題

ゴールドストーンボソン

基底状態が系のもつ対称性を破っている状況で生じる質量ゼロの粒子。

- BT1 ボソン
- *BT1 仮説粒子
- NT1 アキシオン
- NT1 マヨロン
- RT 不変性原理
- RT s u 群

ゴールドハーバー・テラー模型

- USE 巨大共鳴模型

ゴールドベルガー・トライマン関係

- RT カップリング
- RT パイオン
- RT 弱い相互作用
- RT 場の量子論

ゴールドベルガー模型

- UF サーバー・ゴールドベルガー模型
- *BT1 原子核模型

ゴールレーベン塩ドーム

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

- *BT1 放射性廃棄物施設
- RT 塩分付着
- RT 岩塩空洞
- RT 高レベル放射性廃棄物
- RT 地中処分

サークルクリフ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT オイルサンド
- RT ユタ州

サージ

- RT パルス
- RT 過電圧
- RT 過電流
- RT 水理学
- RT 中間体

- RT 電圧レギュレーター
- RT 電位
- RT 電気過渡現象
- RT 電気制御器
- RT 電流
- RT 流体流動
- RT v a r 制御システム

サーバー・ゴールドベルガー模型

- USE ゴールドベルガー模型

サーバー理論

- RT ストリッピング

サーバー (コンピュータ)

2005-05-25
USE コンピュータ

サービス部門

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1980-08-12

- RT 家庭部門
- RT 部門別分析
- RT 民間営利部門

サーフ II 蓄積リング

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

N B S シンクロトロン紫外線放射光施設。

- UF シンクロトロン紫外線放射施設 (n b s)
- UF n b s シンクロトロン紫外線施設
- BT1 蓄積リング
- *BT1 放射光源

サーフェーシング

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05

- USE 表面硬化

サーベイモニター

- *BT1 放射線モニター

サーベイ (放射能)

- USE 放射線モニタリング

サーボ機構

- *BT1 制御装置
- RT アクチュエータ
- RT フィードバック
- RT 遠隔制御

サーマルフォトグラフィー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19

- USE 赤外線サーモグラフィー

サーマルリカバリー

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-05-18

- BT1 増進回収法
- RT 原位置燃焼
- RT 水蒸気噴射

サーミスター

- BT1 半導体素子
- RT 抵抗器

サーミ人

2008-09-01

北部スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、ロシアのコラ半島の一部に暮らす北ヨーロッパの先住民族の人々。2008 年 9 月まで、LAPPS がこの概念を表現するために使用された。

- UF ラップ人
- *BT1 少数派
- *BT1 先住民

- RT エスキモー族
- RT スウェーデン王国
- RT ノルウェー王国
- RT フィンランド共和国
- RT ロシア連邦
- RT 北極地帯

サーメット

- UF 硬質合金
- UF 焼結炭化物
- *BT1 複合材料
- NT1 t d ニッケル
- NT1 t d ニッケルクロム
- RT セラミックス
- RT 耐火物

サーモアクチノミセス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

- *BT1 バクテリア
- RT 酵素加水分解

サーモグラフィー

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

過渡的熱伝達技術。

- BT1 測定方法
- NT1 赤外線サーモグラフィー
- RT 遠隔探査
- RT 温度測定
- RT 赤外線
- RT 冷熱試験

サーモスタット

- *BT1 制御装置
- NT1 クライオスタット
- RT 温度制御

サーモス炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

サーモックスプロセス

1996-07-08

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 再処理

サーモン実験

- BT1 ヴェア作戦

サイアロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-02-08

- USE 酸化アルミニウム
- USE 窒化ケイ素

ザイール共和国 (republic of zaire)

1997 年 9 月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE コンゴ民主共和国

ザイール共和国 (zaire republic)

1997-08-20

1997 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE コンゴ民主共和国

サイオト川

2000-04-12

1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE オハイオ州
- USE 川

ザイオン発電所 1 号炉

USE ザイオンー 1 号炉

ザイオン発電所 2 号炉

USE ザイオンー 2 号炉

ザイオンー 1 号炉

コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1997 年にシャットダウン。

UF ザイオン発電所 1 号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ザイオンー 2 号炉

コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1963 年にシャットダウン。

UF ザイオン発電所 2 号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

サイカシン

2000-04-12

1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE アゾ化合物

USE 発癌物質

USE 六炭糖

さいきやく綱 (鰓脚綱)

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-15

*BT1 甲殻類

NT1 アルテミア属

NT1 ミジンコ属

サイクル (熱力学)

USE 熱力学サイクル

サイクロトロン

*BT1 円形加速器

NT1 クラコー u-120 サイクロトロン

NT1 マイクロトロン

NT2 レーストラックマイクロトロン

NT1 可変エネルギーサイクロトロン

NT2 カルカットサイクロトロン

NT2 チャンディーガルサイクロトロン

NT1 超伝導サイクロトロン

NT2 テキサス超電導サイクロトロン

NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT1 等時性サイクロトロン

NT2 アイントホーフエンサイクロトロン

NT2 アリスサイクロトロン

NT2 オスロサイクロトロン

NT2 オルセーサイクロトロン

NT2 カールスルーエサイクロトロン

NT2 カザフスタンサイクロトロン

NT2 キエフサイクロトロン

NT2 クラコー aic-144 サイクロトロン

NT2 グルノーブルサイクロトロン

NT2 サイクロンサイクロトロン

NT2 サラサイクロトロン

NT2 テキサス超電導サイクロトロン

NT2 テキサス a & m d サイクロトロン

NT2 デブレツェンサイクロトロン

NT2 ハジサイクロトロン (haizy cyclotron)

NT2 プリンストンサイクロトロン

NT2 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン

NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン

NT2 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT2 ワルシャワサイクロトロン

NT2 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン

NT2 東北サイクロトロン

NT2 a a b o サイクロトロン

NT2 c r n l 超伝導サイクロトロン

NT2 g a n i l サイクロトロン

NT2 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

NT2 i n r サイクロトロン

NT2 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

NT2 i u (インディアナ大学) サイクロトロン

NT2 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

NT3 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン

NT3 j i n r d c -110 サイクロトロン

NT3 j i n r u -400m サイクロトロン

NT2 j u l i c サイクロトロン

NT2 k v i サイクロトロン

NT2 m s u サイクロトロン

NT2 n a c サイクロトロン

NT2 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン

NT2 n r l サイクロトロン

NT2 o r n l イソクロナスサイクロトロン

NT2 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

NT2 s i n サイクロトロン

NT2 t r i u m f サイクロトロン

NT2 u c l r l サイクロトロン

NT3 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 8 8 インチサイクロトロン

NT1 分離軌道型サイクロトロン

NT1 n b i サイクロトロン

RT シンクロサイクロトロン

RT ディー電極

サイクロトロン共鳴

BT1 共鳴

NT1 アズベル・カーナー共鳴

NT1 イオンサイクロトロン共鳴

NT1 電子サイクロトロン共鳴

RT イオンサイクロトロン共鳴分光学

RT サイクロトロン放射

サイクロトロン周波数

UF 周波数 (サイクロトロン)

RT サイクロトロン倍音

RT サイクロトロン不安定性

RT サイクロトロン放射

RT ジャイロ振動数

サイクロトロン倍音

*BT1 倍音

RT サイクロトロン周波数

RT パーンスタインモード

サイクロトロン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT サイクロトロン周波数

サイクロトロン放射

*BT1 制動放射 (bremsstrahlung)

RT サイクロトロン共鳴

RT サイクロトロン周波数

RT シンクロトロン放射

RT i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

サイクロメトリ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24

空気または他の気体の水蒸気含有量の測定に関連する科学技術。HUMIDITY かつまた MOISTURE をも見よ。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 湿度計

サイクロンサイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-03-24

ルーヴァン・カトリック大学サイクロトロン。

UF ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

UF ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

サイクロン燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

BT1 燃焼器

サイジング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE サイズ

サイズ

1981 年 12 月から 1996 年 5 月まで、

SIZING は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF サイジング

NT1 粒径

NT1 粒度

NT1 臨界サイズ

RT 厚さ

RT 寸法

RT 幅

RT 容積

サイズウェル原子力発電所 a

1998-11-04

USE サイズウェル a 炉

サイズウェル原子力発電所 b

1998-11-04

USE サイズウェル b 炉

サイズウェル A 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。

UF サイズウェル原子力発電所 a

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

サイズウェル B 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。

UF サイズウェル原子力発電所 b

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

サイダム条件

- UF サイダム理論
- RT プラズマ不安定性
- RT メルシエ条件

サイダム理論

- USE サイダム条件

サイトカイン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-21
- USE リンホカイン

サイトリックスプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- ピーボディによってライセンス化された排煙脱硫プロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫
- USE 廃棄物処理

サイトリハビリテーション

- INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
- USE 改善措置

サイトリホス

- 2000-04-12
- 1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE アミン
- USE スクレオチド
- USE 放射線防護剤

サイト（原子力施設）

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
- より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
- USE 原子力施設

サイバネティクス

- RT マン・マシンシステム
- RT 情報理論
- RT 制御

サイバースドルフ研究センター

- INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
- UF オーストリアサイバースドルフ研究センター
- UF *o e f z s*（オーストリアサイバースドルフ研究センター）
- *BT1 オーストリアの機関
- RT アストラ炉

サイバー攻撃

- 2018-07-12
- 脆弱性の高いシステムへの(またはその内部での)不正アクセスによるある特定の標的の破壊、あるいは不正アクセスによる盗難、改ざん、妨害の意図に基づき機密情報やその情報資産を不正に取得しようとする、ネットワーク上の悪意のある行為。
- BT1 犯罪
- BT1 謀略妨害行為
- RT コンピュータネットワーク
- RT コンピュータ制御システム
- RT 脆弱性
- RT 秘密情報

サイム樟脳

- USE チモール

ザイモサン

- 1996-07-23
- 微生物感染に应答して免疫系を活性化するために使用される酵母から単離されたタンパク質-炭水化物複合体。ザイモサンの作用はプロペリジンを刺激する能力に由来する。
- RT 酵母
- RT 多糖類
- RT 補体

ザイモモナス菌

- INIS: 1993-07-20; ETDE: 1982-05-12
- *BT1 バクテリア
- RT 嫌気条件

サイラス炉

- バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。2010年に恒久的シャットダウン。
- UF カナダインド炉
- UF *c i r* 炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

サイラトロン

- *BT1 ガス放電管
- RT スイッチング回路
- RT 整流管

サイリスター

- BT1 半導体素子
- RT スイッチング回路
- RT 整流器

サイレドン

- 1996-11-13
- 1997年3月まで、AXOLOTLがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
- USE サンショウウオ (salamanders)

サイロックスプロセス

- 2000-04-12
- アンモニウムチオ酸塩を用いた硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。
- 1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

サイン・ゴルドン方程式

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-12-16
- 量子場理論を定義する2つの時空間次元における場の方程式。
- *BT1 場の方程式
- RT 場の量子論

サウジアラビア王国

- BT1 アジア
- BT1 アラブ諸国
- BT1 中東
- BT1 発展途上国
- RT *o a p e c*（アラブ石油輸出国機構）
- RT *o p e c*（石油輸出国機構）

サウスウェスト実験用高速酸化物炉

- 1993-11-09
- USE セフォール炉

サウスカロライナ州

- 1997-06-19
- *BT1 *u s a*（アメリカ合衆国）
- RT サバンナ・リバー工場
- RT サバンナ川
- RT サンティー川
- RT 米国東海岸

サウスダコタ州

- *BT1 *u s a*（アメリカ合衆国）
- NT1 テーブルマウンテン地域
- RT ウィリストン盆地
- RT ミズーリ川

サウスヘブン・ミシガン炉

- ETDE: 2001-01-23
- USE パリセードー1号炉

サウス・テキサスー1号炉

- S T P*ニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
- *BT1 *p w r*（加圧水型原子）炉

サウス・テキサスー2号炉

- S T P*ニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
- *BT1 *p w r*（加圧水型原子）炉

ザカリアセン模型

- RT 場の量子論

サギノー川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- *BT1 川
- RT ミシガン州
- RT 水力発電所

サクソン・ウッツボテンシャル

- USE ウッド・サクソンポテンシャル

サクラメント・ランチェ・セコー1号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
- USE ランチェ・セコー1号炉

サクラメント・ランチェ・セコー2号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
- USE ランチェ・セコー2号炉

サクランボ

- *BT1 果実
- RT バラ科
- RT 果樹

サクレーシंकロトロン

- USE サターン

サクレー原子力研究センター（*c e a*）

- USE *c e a*サクレー原子力研究センター

サクレーL I N A C

- *BT1 線形加速器

ザクロ石

- 1996-11-13
- ケイ酸塩ガーネットに限定。
- UF アンドラダイト
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸カルシウム
- RT ケイ酸鉄
- RT フェライトガーネット

さく井

1992-02-21
BT1 穿孔
RT スパークドリル
RT せん孔設備
RT ドリル
RT 井戸
RT 回転ドリル
RT 回転掘削
RT 掘さく装置
RT 傾斜掘り
RT 抗井封印
RT 削岩
RT 切断取り外し
RT 探鉱井
RT 地熱井
RT 油圧機器
RT m w d (掘削時測定) システム

サケ

*BT1 そ河魚

ササゲ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リョクトウ

サスカчевン州

1996-07-16
1996 年 8 月まで、BEAVERLODGE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ビーバーロッジ
*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT ウィリントン盆地
RT キーレイク鉱山
RT クラフレイク鉱山
RT コールドレイク鉱床
RT ビーバーロッジ鉱山
RT ワイバーン油田

サスケハナ蒸気発電所ユニットー1

1993-11-09
USE サスケハナー 1 号炉

サスケハナ蒸気発電所ユニットー2

1993-11-09
USE サスケハナー 2 号炉

サスケハナ川

*BT1 川
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州
RT メリーランド州

サスケハナー 1 号炉

P P L、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
UF サスケハナ蒸気発電所ユニットー1
*BT1 沸騰水型原子炉

サスケハナー 2 号炉

P P L、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
UF サスケハナ蒸気発電所ユニットー2
*BT1 沸騰水型原子炉

サソール-II プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
液化プロセスは、ルルギ圧ガス化、フィッシャー・トロプシュ合成、および、レ

クチゾル法に基づいて、ガソリン及び他の石油製品を生産するために循環流動床反応器を使用。
*BT1 石炭液化
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT ルルギ法
RT レクチゾール法

サソールプロセス

2000-04-12
南アフリカ・石炭・石油・ガス会社 (サソール社) プロセス。石炭から合成原油への変換のための間接的なプロセスで、一酸化炭素および水素への完全ガス化によるもので、フィッシャー・トロプシュ合成が続く。
*BT1 石炭液化

サソリ

*BT1 クモ綱

サターン

UF サクレーシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

サターン II

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 シンクロトロン

サッカーロッドポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
USE ロッドポンプ

サッカリン

*BT1 チアゾール
*BT1 有機酸化化合物

サッカロース

UF ショ糖
UF 砂糖
*BT1 二糖類
RT 製糖工業

サッカロミセス属

*BT1 酵母
NT1 出芽酵母

サックストン炉

ウェスティングハウス社原子炉査定センター、ワルツミル、ペンシルバニア州、米国。1972 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サトウキビ

*BT1 アシ
RT 作物
RT 糖蜜

サトウダイコン

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 テンサイ

サドベリーニュートリノ天文台

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
サドベリー、オンタリオ州、カナダ。
RT ニュートリノ検出
RT 地下施設

さなぎ

RT ライフサイクル
RT 昆虫
RT 年齢層

RT 変態

サナダムシ

USE 糸虫綱

サニーサイド鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

サニクロ 30

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－f e 46 n i 33 c r 21

サニクロ 70

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－n i 76 c r 15 f e 8

サバンナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
木々が点在する草原が特徴の明確な生物群系。
*BT1 陸上生態系
RT 乾燥地
RT 熱帯地域

サバンナ・リバープロセス開発炉

1993-11-09
USE p d p 炉

サバンナ・リバー・プラント c 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-11-23
USE c 炉

サバンナ・リバー・プラント k 炉

1993-11-09
USE k 炉

サバンナ・リバー・プラント l 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-05-12
USE l 炉

サバンナ・リバー・プラント p 炉

1993-11-09
USE p 炉

サバンナ・リバー・プラント r 炉

1993-11-09
USE r 炉

サバンナ・リバー研究所 r t r 炉

USE r t r 炉

サバンナ・リバー工場

SF エネルギー応用システム試験施設
SF 東施設
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT サウスカロライナ州

サバンナ・リバー試験原子炉ー3 0 5

USE s r - 3 0 5 炉

サバンナ加圧型臨界未満実験

1993-11-09
USE p s e 炉

サバンナ川

*BT1 川
RT サウスカロライナ州
RT ジョージア州

サバンナ炉

米国原子力委員会、米国商務省、米国海
事委員会、米国。永久にシャットダウン
、1972 年に廃炉。
UF 原子力船サバンナ炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉
RT 原子力船サバンナ

サバンナ (原子力船)

USE 原子力船サバンナ

サハ・ラングミュア方程式

USE サハ方程式

サハ方程式

UF サハ・ラングミュア方程式
BT1 方程式
RT 熱力学
RT 放電

サファイア

1976-05-05
*BT1 コランダム

サファリ-1 号炉

南アフリカ原子力公社、プレトリア、南
アフリカ。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

サブガライト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸アルミニウム

サブクーリング

BT1 冷却
RT 蒸気凝縮

サブクール沸騰

UF 局部沸騰
UF 表面沸騰
*BT1 沸騰

サブシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE m s s t f （中温度ソーラーシス
テム試験施設）

サブマージアーク溶接

*BT1 アーク溶接

サブプレッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 抑制

サボテン

1979-09-18
UF サボテン科
*BT1 双子葉植物綱

サボテン科

1979-11-02
USE サボテン

サボニウス回転子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

サポニン

*BT1 配糖体

ザポロジェー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 2 号炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 3 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 4 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 5 号炉

2001-02-21
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 6 号炉

2001-02-21
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

サポート柱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
RT 支持具

サマー 1 号炉

サウス・カロライナ・エレクトリック・
アンド・ガス社、ジェンキンズビル、サ
ウスカロライナ州、米国。
UF ヴァージル・c・サマー 1 号炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

ザマック

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 カドミウム添加合金
*BT1 スズ添加合金
*BT1 マグネシウム添加合金
*BT1 亜鉛基合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅合金

サマリウム

*BT1 希土類
RT サマリウム振動

サマリウム 128

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 129

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 130

2006-12-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 131

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 132

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 133

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 134

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 135

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 136

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 137

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 138

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 139

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 140

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 141

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 142

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 143

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 144

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 144 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 145

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 145 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 146

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 146 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

サマリウム 147

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 147 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 148

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 149

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウム 149 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 150

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 151

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体

- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 152

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 152 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 153

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 154

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 154 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 155

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 156

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

サマリウム 157

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 158

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 159

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 160

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 161

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 162

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 163

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウム 164

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 165

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウムイオン

*BT1 イオン

サマリウムケイ酸塩

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 サマリウム化合物

サマリウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化サマリウム
- NT1 ヨウ化サマリウム
- NT1 塩化サマリウム
- NT1 臭化サマリウム

サマリウム化合物

1997-06-19

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化サマリウム
- NT1 サマリウムケイ酸塩
- NT1 サマリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化サマリウム
- NT2 ヨウ化サマリウム
- NT2 塩化サマリウム

- NT2 臭化サマリウム
- NT1 セレン化サマリウム
- NT1 タングステン酸サマリウム
- NT1 テルル化サマリウム
- NT1 ヒ化サマリウム
- NT1 ホウ化サマリウム
- NT1 リン化サマリウム
- NT1 リン酸サマリウム
- NT1 過塩素酸サマリウム
- NT1 酸化サマリウム
- NT1 硝酸サマリウム
- NT1 水酸化サマリウム
- NT1 水素化サマリウム
- NT1 炭化サマリウム
- NT1 炭酸サマリウム
- NT1 窒化サマリウム
- NT1 硫化サマリウム
- NT1 硫酸サマリウム

サマリウム基合金

*BT1 サマリウム合金

サマリウム効果

2000-04-12

USE サマリウム振動

サマリウム合金

1 %以上のサマリウム（Sm）を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 サマリウム基合金
- NT1 サマリウム添加合金

サマリウム振動

2000-04-12

原子炉の運転に対する核分裂生成物サマリウムの影響。

- UF サマリウム効果
- BT1 ボイズニング
- RT サマリウム
- RT 核毒物
- RT 原子炉毒物質除去
- RT 発振

サマリウム添加合金

1 %未満のサマリウム（Sm）を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 サマリウム合金
- *BT1 希土類添加合金

サマリウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 サマリウム 128
- NT1 サマリウム 129
- NT1 サマリウム 130
- NT1 サマリウム 131
- NT1 サマリウム 132
- NT1 サマリウム 133
- NT1 サマリウム 134
- NT1 サマリウム 135
- NT1 サマリウム 136
- NT1 サマリウム 137
- NT1 サマリウム 138
- NT1 サマリウム 139
- NT1 サマリウム 140
- NT1 サマリウム 141
- NT1 サマリウム 142
- NT1 サマリウム 143
- NT1 サマリウム 144
- NT1 サマリウム 145
- NT1 サマリウム 146

- NT1 サマリウム 147
- NT1 サマリウム 148
- NT1 サマリウム 149
- NT1 サマリウム 150
- NT1 サマリウム 151
- NT1 サマリウム 152
- NT1 サマリウム 153
- NT1 サマリウム 154
- NT1 サマリウム 155
- NT1 サマリウム 156
- NT1 サマリウム 157
- NT1 サマリウム 158
- NT1 サマリウム 159
- NT1 サマリウム 160
- NT1 サマリウム 161
- NT1 サマリウム 162
- NT1 サマリウム 163
- NT1 サマリウム 164
- NT1 サマリウム 165

サマリウム複合物

*BT1 希土類複合物

サミットー 1 号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サミットー 2 号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サモア

2018-07-24

- BT1 オセアニア
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT 太平洋

サラサール・トリガマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー 3 型サラサール炉

サラサイクロトロン

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-02-10

ローヌアルプス加速器システム（Système Accelérateur Rhone-Alpes）。インジェクタサイクロトロンと後段加速器サイクロトロンの、2 つのサイクロトロンで構成。

- UF 加速器システム・ローヌアルプス
- *BT1 等時性サイクロトロン

サラセミア

*BT1 貧血症

サラム・ワインバーグゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1995-11-29

USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

サラム仮説

USE リー・ヤン理論

サリー発電所ユニットー 1

USE サリーー 1 号炉

サリー発電所ユニットー 2

USE サリーー 2 号炉

サリーー 1 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。
UF サリー発電所ユニットー 1
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サリーー 2 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。
UF サリー発電所ユニットー 2
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サリーー 3 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サリーー 4 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サリチル酸

1996-10-23
UF ヒドロキシ安息香酸ーオルト
*BT1 ヒドロキシ酸

サリーート軌道ステーション

*BT1 宇宙船
BT1 衛星

サル

*BT1 霊長類
NT1 アカゲザル
NT1 ヒヒ
RT 類人猿

サルガッソウー海

*BT1 大西洋

サルコシン

UF メチルアミノ酢酸
UF メチルグリココール
*BT1 アミノ酸
RT グリシン

サルゾン

USE アブラナ属

サルファダイアジン

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE スルホンアミド
USE ピリミジン類

サルフィバンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
モノ・エタノール・アミン洗浄を使用し
たコークス炉ガス脱硫プロセス。
*BT1 脱硫

サルフェクス法

2000-04-12
1996 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 再処理

サルフリーンプロセス

2000-04-12
液 S を生成するためのクラウステールユ
ニットからの残留ガスの脱硫プロセス。
硫化水素および二酸化硫黄を反応ガス混
合物の S の露点以下の温度で反応させる
。
*BT1 脱硫

サルミン

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE プロタミン

サルモネラ属

1996-07-18
*BT1 バクテリア
NT1 ネズミチフス菌
RT 腸チフス

サワークルードオイル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
USE サワー原油

サワー原油

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-03-11
硫黄および硫黄化合物を異常に多量に含
む原油。
UF サワークルードオイル
UF 高硫黄原油
*BT1 石油
RT 硫黄
RT 硫化水素

サワダ法

USE ゴールドストーンダイヤグラム

サンアントニオ湾

2000-04-12
*BT1 メキシコ湾
RT テキサス州

サンゴ礁

2013-11-27
*BT1 リーフ
RT サンゴ虫

サンゴ虫

*BT1 刺胞動物門
RT サンゴ礁

サンシャイン作戦

UF プロジェクト・サンシャイン
RT 放射性降下物

サンショウウオ（

SALAMANDERS）

1996-11-13
1997 年 3 月まで、AXOLOTL は E T D E の
有効なディスクリプタであった。
UF アホロートル
UF イモリ（newts）
UF サイレドン
*BT1 両生類
NT1 ヨーロッパイモリ（triturus）
RT カエル

サンタバーバラ海峡

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1977-01-28
*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州
RT 大陸棚

サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電
所

1995-02-20
USE ガローニャ炉

サンタマリア・デ・ガローニャ炉

1993-11-09
USE ガローニャ炉

サンタルバンー 1 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デ
ュ・ローヌ／サン・モーリス・レクシル
、イゼール県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サンタルバンー 2 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デ
ュ・ローヌ／サン・モーリス・レクシル
、イゼール県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

サンタローザ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ニューメキシコ州

サンダーバード作戦

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
石炭層の核分断に続く、石炭のその場ガ
ス化。
UF プロジェクト・サンダーバード
RT 核爆発
RT 石炭ガス化
RT 地下爆発

サンディアパルス炉ーii

USE s p rー 2 号炉

サンディアパルス炉ーiii

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s p rー 3 号炉

サンディアパルス炉ーiv

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s p rー 4 号炉

サンディアパルス炉ー 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
USE s p rー 4 号炉

サンディア研究所

Sandia National Laboratories と名称変更さ
れた。以後、Sandia National Laboratories
がこの概念を表現するために使用された
。
*BT1 サンディア国立研究所
*BT1 米国 a e c（原子力委員会）
*BT1 米国 e r d a（エネルギー研究開
発庁）
RT カリフォルニア州
RT トノパ演習射撃地域
RT ニューメキシコ州

サンディア国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1994-08-18
以前、SANDIA LABORATORIES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 米国エネルギー省
NT1 サンディア研究所
RT カリフォルニア州
RT トノバ演習射撃地域
RT ニューメキシコ州

サンティール川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
*BT1 川
RT サウスカロライナ州

サンドウオッシュ堆積盆地

2000-04-12
*BT1 コロラド州
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層

サンドストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 核爆発

サンドビクター-h t 8 x 6

ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 2 m o n i n b

サントワックス

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ポリフェニル
USE ろう

サンパウロ i e a ゼロ出力炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE i e a - z p r 炉

サンパウロ i e a r - 1 号炉

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE i e a r - 1 号炉

サンバーナディノ山脈

2000-04-12
BT1 山
RT カリフォルニア州

ザンビア共和国

UF ローデシア (北)
UF 北ローデシア
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

サンビーム作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

サンファン発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 化石燃料発電所

サンプラ

1999-07-07
BT1 装置 (equipment)
NT1 エアサンプラー
RT フィルタ
RT 標本抽出

サンフランシスコ湾

*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州

サンプル交換機

RT マテリアルハンドリング
RT 遠隔操作
RT 試料保持器
RT 実験室設備

サンマリノ共和国

2000-05-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国

サン・オノフレー 1 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、
サンクレメンテ、カリフォルニア州、米
国。1992 年に永久にシャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 2 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、
サンクレメンテ、カリフォルニア州、米
国。2013 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 3 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、
サンクレメンテ、カリフォルニア州、米
国。2013 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザートー 1 号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクト
リック社、ブライス、カリフォルニア州
、米国。1978 年、建設開始前にキャンセ
ル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザートー 2 号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクト
リック社、ブライス、カリフォルニア州
、米国。1978 年、建設開始前にキャンセ
ル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ピエロ・ア・グラードビサ炉

USE r t s - 1 号炉

サン・ローランー 1 号炉

2010 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE サン・ローランー a 1 号炉

サン・ローランー 2 号炉

2010 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE サン・ローランー a 2 号炉

サン・ローランー A 1 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌ
ーアン、ロワール・エ・シェール県、フ
ランス。2010 年 8 月まで、SAINT
LAURENT-1 REACTOR がこの概念を表現
するために使用された。
UF サン・ローランー 1 号炉
UF e d f - 4 号炉 (シノンー 4 号炉
)

*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローランー A 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌ
ーアン、ロワール・エ・シェール県、フ
ランス。1992 年に恒久的シャットダウン
。2010 年 8 月まで、SAINT LAURENT-2
REACTOR がこの概念を表現するために使
用された。
UF サン・ローランー 2 号炉
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローランー B 1 号炉

1995-10-02
UF サン・ローラン s l b 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローランー B 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌ
ーアン、ロワール・エ・シェール県、フ
ランス。
UF サン・ローラン s l b 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローラン s l b 1 号炉

2010-08-17
USE サン・ローランー b 1 号炉

サン・ローラン s l b 2 号炉

2010-08-17
USE サン・ローランー b 2 号炉

ザールベルグ・オットーガス化
プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
並流キャブレターで、25 バール、スラ
グの融点以下で動作する高温プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ザールベルグ・ホルタープロセ
ス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
添加物を用いた湿式石灰スクラビングプ
ロセス。石膏副産物。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ジアセチルモルヒネ

USE ヘロイン

ジアゾ化

BT1 化学反応
RT 有機窒素化合物

ジアゾ化合物

*BT1 有機窒素化合物
NT1 トリン
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
RT アゾ染料
RT 染料

シアナミド

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

シアニン色素

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-05-02
BT1 染料
RT 複素環式化合物
RT 芳香族

シアヌル酸化物

*BT1 トリアジン
*BT1 有機酸素化合物

シアノアセチレン

2000-04-12
USE プロピオロニトリル

シアノーゲン

RT シアン化物

シアノコバラミン

USE ビタミン b 1 2

シアノ鉄酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE フェリシアン化物

ジアホラーゼ

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
UF ジアホラーゼ (脱水素酵素)
UF フラビンタンパク質酵素
*BT1 イソアロキサジン
*BT1 酸化還元酵素

ジアホラーゼ (脱水素酵素)

2000-04-03
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ジアホラーゼ

ジாமアルコ・ベトロコーク硫黄法

2000-04-12
アルカリと酸塩または亜ヒ酸塩溶液で酸性ガスを洗浄することにより、天然ガス又は合成ガスから硫化水素を連続的に除去するための方法。
*BT1 脱硫

ジアミノカブロン酸

USE リジン

ジアミノシクロヘキサン四酢酸

1995-02-16
USE d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

ジアミノビフェニル

USE ベンジジン

ジアミルスルホキシド

USE d p s o (ジペンチルスルホキシド)

シアル酸

RT アミン
RT ガングリオシド
RT 有機酸

ジアンチピリルメタン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE ピラゾリン

シアン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
2012 年 7 月まで、HYDROCYANIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
BT1 シアン化物

BT1 水素化合物
RT シアン化水素酸

シアン化水素酸

2012 年 8 月まで、この概念は hydrogen cyanides により表現された。
*BT1 無機酸
RT シアン化水素

シアン化物

下記の下位語のようなエネルギー研究開発に重要なものを除いて、特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
NT1 シアン化水素
RT シアノーゲン
RT シアン酸塩

シアン酸塩

1995-01-11
特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 炭酸誘導体
BT1 窒素化合物
RT イソシアン酸塩
RT シアン化物
RT 酸素化合物

シーコークプロセス

2000-04-12
アトランティック・リファイニング社、現在のアトランティック・リッチフィールド社によって開発された、気体、液体、固体生成物ストリームを生成するために、石炭の揮発性物質から液体およびガスの収率を最大にするガス及びチャーの部分的な逆流を伴う石炭の流動層熱分解。
*BT1 石炭ガス化

シーサット海洋観測衛星

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 空中調査

ジイソプロピルエーテル

USE イソプロピルエーテル

シータ (1 6 4 0) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1988 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE f 2 (1 7 2 0) 中間子

シータ (1 6 9 0) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f 2 (1 7 2 0) 中間子

シーディング (プラズマ)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマシーディング

シート

1996-04-18
箔よりも厚くプレートよりも薄い。
RT キャスト方法
RT プレート
RT リボンからシート結晶成長法
RT リボンからリボン結晶成長法

RT 逆ステパノフ法
RT 樹枝状ウェブ成長方法
RT 箔

シーブルック - 1 号炉

北大西洋エネルギーサービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーブルック - 2 号炉

ニューハンプシャー・パブリック・サービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。1988 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーベルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
単位、概念、定義に関する研究。
EQUIVALENT DOSE RANGE をも見よ。
1982 年から 1997 年 4 月まで、SIEVERT UNIT がこの概念を表現するために使用された。
USE 放射線量単位
USE s i 単位

シーベルト単位

1997-06-05
DOSE EQUIVALENTS をも見よ。1 9 8 1 年 5 月から 1 9 9 7 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 放射線量単位
USE s i 単位

シーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

シーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲

シーベルト毎年範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲

シーボーギウム

2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 106 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルヘキシウム
UF エカタングステン
UF 元素 106
*BT1 超アクチニド元素

シーボーギウム 258

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 259

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 259 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 106 259
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 260

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 260 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 260
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 261

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 261 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 261
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 262

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 262 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 262
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 263

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 263 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 263
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 264

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 265

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 265 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 265
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 266

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 266 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 266
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 268

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 270

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 271

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 272

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 273

2007-04-23

- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

シーボーギウム化合物

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 化合物
- *BT1 超アクチニド化合物

シーボーギウム同位体

2004-03-19

2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 106 同位体

- BT1 同位体
- NT1 シーボーギウム 258
- NT1 シーボーギウム 259
- NT1 シーボーギウム 260
- NT1 シーボーギウム 261
- NT1 シーボーギウム 262
- NT1 シーボーギウム 263
- NT1 シーボーギウム 264
- NT1 シーボーギウム 265
- NT1 シーボーギウム 266
- NT1 シーボーギウム 268
- NT1 シーボーギウム 270
- NT1 シーボーギウム 271
- NT1 シーボーギウム 272
- NT1 シーボーギウム 273

シーボード法

2000-04-12

製油および石油ガス流から硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

シーム溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

- USE 溶接継手

シーメンスコンピュータ

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

- BT1 コンピュータ

シーメンズ研修炉

- USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

シーリング材

- BT1 材料
- RT グラウチング
- RT 封印
- RT 防水加工

ジェイソン炉

英国国防省、原子力工学局、王立海軍大学、ロンドン、英国。

- UF 英国王立海軍大学—ジェイソン炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉

シェーパイト

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン

ジェームス・ポーター 1 号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジェームス・ポーター 2 号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジェームス・a・フィッツパトリック炉

- USE フィッツパトリック炉

ジェームス川

- *BT1 川
- RT バージニア州

シェールガス

2000-04-12
*BT1 ガス
RT オイルシェール

シェールタール

2000-04-12
*BT1 タール
RT シェールタール塩基
RT シェールタール酸
RT シェールタール油
RT れき青質材料（瀝青質材料）

シェールタール塩基

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 塩基
BT1 有機化合物
RT シェールタール

シェールタール酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 有機酸
RT シェールタール

シェールタール水

2000-04-12
*BT1 廃水

シェールタール油

2000-04-12
*BT1 油
RT シェールタール
RT シェール油

シェール採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE オイルシェール採掘

シェール油

*BT1 石油
NT1 シェール油留分
RT イクタモール
RT オイルシェール
RT オイルシェール産業
RT ケロージェン
RT シェールタール油
RT フィッシャー分析試験法
RT 合成石油
RT 水素化乾留評価法
RT 熱分解油

シェール油留分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF 緑油
*BT1 シェール油
RT オイルシェール

ジェシー効果

あるガスに不純物を添加した場合の、イオン化特性の変化。
RT ガス
RT 電離
RT 不純物

ジェチルエーテル

USE エチルエーテル

ジェチルジチオカルバミン酸化物

USE d e d t c（ジェチルジチオカルバミン酸化物）

ジェチレントリアミン五酢酸

1995-02-16
USE d t p a（ジェチレントリアミン五酢酸）

ジェットエンジン燃料

1994-08-26
SF 航空機燃料
SF 航空燃料
*BT1 液体燃料
RT 水素燃料

ジェットドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
*BT1 ドリル
RT ドリルビット
RT ノズル
RT 噴流

ジェット気流.

2013-12-13
RT 大気循環
RT 風

ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
UF 非相関ジェット模型
UF u j m（非相関ジェット模型）
*BT1 粒子模型
RT 非相関粒子模型

ジェネレータ座標方法

BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 核構造
RT 対相互作用
RT 量子力学

ジェネレータ（ラジオアイソトープ）

USE 放射性同位体ジェネレータ

ジェファーソン・ラボラトリ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE c e b a f 加速器

ジェファーソン実験施設 MEIC（中間エネルギー電子・イオンコライダー）

2015-08-27
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT c e b a f 加速器

ジェム（地面効果艇）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

ジェメズ山脈

2000-04-12
BT1 山
RT ニューメキシコ州

シェラウド

燃料集合体を通る冷却液の流れを安定させるため、燃料集合体の有効長を包むカバー。
*BT1 原子炉冷却系
RT ジャケット
RT 燃料チャンネル
RT 燃料集合体

シェラネバダ・コロラド

BT1 山

RT カスケード山脈
RT カリフォルニア州

シエラレオネ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

シエル-UOP 酸化銅プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
アルミナ吸着剤上のドライ酸化銅を用いて煙道ガスから、二酸化硫黄および窒素酸化物を同時に除去するためのプロセス。
SF シエル・煙道ガス脱硫プロセス
*BT1 脱硫
RT 脱硝化作用
RT 廃棄物処理

シエルター

NT1 動物保護施設
NT1 放射性降下物避難地下壕
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 局所降下
RT 建物
RT 遮蔽
RT 地下構造
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 民間防衛

シエル・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
一酸化炭素、水素の生成、およびメタンの S N G への炭化水素の部分酸化。
BT1 s n g プロセス
RT 石油
RT 炭化水素
RT 部分酸化プロセス

シエル・クラウド排ガス処理プロセス

2000-04-12
USE スコット・プロセス

シエル・ペレット熱交換レトルト乾留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
大規模熱キャリアペレットへの上向きシェール流の流動床プロセス。
UF s p h e r（殻ペレット熱交換レトルト乾留）
RT オイルシェール
RT レトルト処理

シエル・煙道ガス脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
SEE シエル-uop 酸化銅プロセス

シエレーコパー・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
中間熱量ガスを生成するため、石炭、水蒸気および酸素を用いた連行、加圧システム。
*BT1 石炭ガス化

ジェン

*BT1 ポリエン
NT1 アレン
NT1 イソブレン
NT1 シクロペンタジェン
NT1 フェロセン
NT1 ブタジェン

NT1 ペンタジェン

ジェンティリー炉
ETDE: 2002-06-13
2018 年より前はジェンティリー 1 号炉が使われた。
USE ジェンティリー 1 号炉
USE ジェンティリー 2 号炉

ジェンティリー 1 号炉
ニコレ、ケベック州、カナダ。1977 年に恒久的シャットダウン。
UF ジェンティリー炉
***BT1** 天然ウラン原子炉
***BT1** c a n d u 型炉
***BT1** h w l w r 型炉

ジェンティリー 2 号炉
ニコレ、ケベック州、カナダ。2012 年に建設キャンセル。
UF ジェンティリー炉
***BT1** 天然ウラン原子炉
***BT1** c a n d u 型炉
***BT1** p h w r (加圧重水型) 炉

ジオール
USE グリコール

ジオキサン
UF ジオキシエチレンエーテル
UF 1、4-ジオキサン
***BT1** 複素環式化合物
***BT1** 有機酸素化合物

ジオキシエチレンエーテル
USE ジオキサン

シカ
UF カリブー
UF トナカイ
UF ヘラジカ
UF ミュールジカ
***BT1** 反芻動物
RT 枝角

ジカウィルス
2018-07-17
***BT1** ウィルス
RT ウィルス性疾患
RT 蚊

シカゴ
INIS: 1992-07-08; ETDE: 1977-10-20
***BT1** イリノイ州
BT1 市街地

シカゴサイクロトロン
1994-08-22
1994 年 6 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 等時性サイクロトロン

シカゴシンクロサイクロトロン
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロサイクロトロン

シカゴパイラー 2 号炉
USE c p (シカゴパイル) - 2 号炉

ジカルボン酸
1996-07-18
UF ベリロン
UF d s n a d n s

***BT1** カルボン酸
NT1 アジピン酸
NT1 イタコン酸
NT1 グルタル酸
NT1 コハク酸
NT1 シュウ酸
NT1 セバシン酸
NT1 テレフタル酸
NT1 フタル酸
NT1 フマル酸
NT1 マレイン (maleic) 酸
NT1 マロン酸
RT イミド

しきいエネルギー
BT1 エネルギー
RT 核反応
RT 散乱
RT 相互作用

しきい検出器
***BT1** 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 核分裂電離箱
RT 放射化検出器

しきい剛性
UF 地磁気硬度遮断
RT 宇宙線
RT 地球磁場

しきい線量
***BT1** 放射線量

しきい電流
INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-10-24
要求された結果を得るために必要な最小電流。
***BT1** 電流
RT 電流リミッター

ジギタリス
***BT1** 双子葉植物綱
***BT1** 薬用植物

ジギタリス配糖体
2000-03-27
***BT1** 強心配糖体
NT1 ジギトキシン
NT1 ジゴキシン

ジギトキシン
***BT1** ジギタリス配糖体
RT ジゴキシン

シキミ酸
***BT1** ヒドロキシ酸

ジグ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
鉱石、クリーンコールなどをフィルタまたは濃縮するために、水に浸し振動させる装置。
BT1 濃縮機
RT 選別
RT 分離工程
RT 密度

シグマパイル
RT 減速材
RT 中性子源

シグマバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
SF シグマ (1 6 4 0) 共鳴
***BT1** ハイペロン
NT1 シグマ粒子
NT2 シグマプラス粒子
NT2 シグママイナス粒子
NT2 シグマ中性粒子
NT2 反シグマ粒子
NT1 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT1 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT1 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT1 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT1 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT1 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT1 シグマ (2 4 5 5) バリオン

シグマプラス
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマプラス粒子

シグマプラス粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年 12 月まで、SIGMA PLUS がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマプラス
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
***BT1** シグマ粒子

シグママイナス
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグママイナス粒子

シグママイナス原子
USE ハドロン原子

シグママイナス粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年 12 月まで、SIGMA MINUS がこの概念を表現するために使用された。
UF シグママイナス
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
***BT1** シグマ粒子

シグマモデル
1995-07-17
UF シグマ (4 1 0) 共鳴
***BT1** ボソン交換模型
RT スカラー中間子
RT 擬スカラー中間子

ジクマロール
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抗凝固薬

シグマログ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
SEE m w d (掘削時測定) システム

シグマ項
***BT1** カレント交換子

シグマ中性
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ中性粒子

シグマ中性粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年 12 月まで、SIGMA NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ中性
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグマ粒子
*BT1 シグマバリオン
NT1 シグマプラス粒子
NT1 シグママイナス粒子
NT1 シグマ中性粒子
NT1 反シグマ粒子

シグマ粒子ビーム
*BT1 ハイペロンビーム

シグマ (1 1 9 3) 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
SEE シグマプラス粒子
SEE シグママイナス粒子
SEE シグマ中性粒子

シグマ (1 3 8 5) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年 12 月まで、SIGMA-1385
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 3 8 5) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 3 8 5) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 3 8 5) バリオン

シグマ (1 6 4 0) 共鳴
2000-04-12
1988 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE シグマバリオン

シグマ (1 6 6 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1660
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 6 6 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 6 6 0) 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-04-12
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 6 6 0) バリオン

シグマ (1 6 7 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1670
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 6 7 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 6 7 0) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 6 7 0) バリオン

シグマ (1 7 5 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1750
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 7 5 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 7 5 0) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 7 5 0) バリオン

シグマ (1 7 6 5) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 7 7 5) バリオン

シグマ (1 7 7 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 7 7 5) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1765
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 7 6 5) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 9 1 0) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 9 1 5) バリオン

シグマ (1 9 1 5) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1910
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 9 1 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 9 4 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年 12 月まで、SIGMA-1940
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (1 9 4 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (1 9 4 0) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (1 9 4 0) バリオン

シグマ (2 0 3 0) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、SIGMA-2030
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (2 0 3 0) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (2 0 3 0) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (2 0 3 0) バリオン

シグマ (2 4 3 0) 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ c (2 4 5 5) バリオン

シグマ (2 4 5 5) バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、SIGMA-2455
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (2 4 5 5) 共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ (2 4 5 5) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ (2 4 5 5) バリオン

シグマ (4 1 0) 共鳴
2000-04-12
1988 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE シグマモデル

シグマ C (2 4 5 5) バリオン
1995-08-07
1987 年 12 月まで、SIGMA-2430
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、SIGMA C-2450 BARYONS がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ (2 4 3 0) 共鳴
UF シグマ c (2 4 5 0) バリオン
*BT1 チャームバリオン

シグマ c (2 4 5 0) バリオン
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ c (2 4 5 5) バリオン

シクラーゼ
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
*BT1 脱離酵素
RT リンタンパク質

ジグリコールモノアルキルエーテル
1996-06-26
1996 年 6 月まで、CARBITOLS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE エーテル類
USE グリコール
USE 有機溶剤

シクロアルカン
1975 年 2 月から 1997 年 2 月まで、ADAMANTANE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アダマンタン
UF 凝縮シクロアルカン
*BT1 アルカン
NT1 シクロヘキサン
NT1 デカリン

シクロアルキン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
*BT1 アルキン

シクロアルケン

1997-06-17
UF カンフェン
*BT1 アルケン
NT1 クアドリシクレン
NT1 シクロペンタジエン
NT1 ノルボルナジエン

シクロスポリン

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
UF シクロスポリン_a
*BT1 ペプチド
*BT1 免疫抑制薬
RT 免疫抑制

シクロスポリン_a

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
USE シクロスポリン

シクロヘキサノール

1981-12-23
*BT1 アルコール

シクロヘキサノン

*BT1 ケトン

シクロヘキサン

*BT1 シクロアルカン
RT ヘキサン

シクロヘキシミド

*BT1 抗生物質
*BT1 殺菌薬

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸

1995-02-16
USE c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

シクロヘプタトリエノン

USE トロボン

シクロペンタジエン

*BT1 ジエン
*BT1 シクロアルケン

シクロペンタンジアミン四酢酸

1996-07-18
1997 年 3 月まで、CPDTA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

シクロホスファミド

USE エンドキサン

シクロマル鋼

2000-04-12
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE アルミニウム合金
USE クロム合金
USE ケイ素合金
USE 鉄基合金

ジクロロジエチルアミン

USE ナイトロジェンマスタード

ジクロロジフェニルトリクロロエタン (d d t)

USE d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

ジクロロメタン

1982-02-09
USE 塩化メチレン

ジゴキシン

UF ラノキシン
*BT1 ジギタリス配糖体
RT ジギトキシン

シスタホス

1975-11-07
UF ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト
*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機リン化合物
RT チオ酸

シスタミン

UF 2、2-ジチオビスエチルアミン
*BT1 アミン
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機硫黄化合物
RT システアミン

シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE ウロトロピン

シスチン

1996-07-18
*BT1 アミノ酸
*BT1 二硫化物
RT システイン

システアミン

ETDE: 2005-02-02
2005 年 1 月まで、MEA がこの概念を表現するために使用された。
UF アミノエタンチオール
UF メルカプトエチルアミン
UF メルカミン
UF m e a (メルカプトエタノールアミン)
*BT1 アミン
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤
RT シスタミン

システイン

UF メルカプトアラニン-β
*BT1 アミノ酸
*BT1 チオール
RT シスチン
RT ホモシステイン

システム故障解析

潜在的、または実際のシステム障害につながる事象を分析する技術。
SF 故障進展
BT1 システム分析
NT1 故障モード分析
NT1 故障樹解析
RT 数理論理学

システム分析

1975-11-11
システムや部品の信頼性試験のために、技術研究管理や、故障確率の計算などの問題の分野で使用される。
NT1 システム故障解析
NT2 故障モード分析
NT2 故障樹解析
RT エネルギー分析
RT シミュレーション
RT パラメトリック分析
RT マン・マシンシステム
RT 安全工学
RT 機能不全
RT 原子炉安全
RT 原子炉保護システム
RT 信頼性
RT 制御系
RT 統計学
RT 統計模型
RT n c s r (国立システム信頼性センター)

シストロン

USE 遺伝子

ジスプロシウム

*BT1 希土類

ジスプロシウム 138

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 139

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 140

2004-10-19
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 141

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 142

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 143

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 144

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 145

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 146

1981-09-17

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 147

ETDE: 1975-07-29

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 148

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 149

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 150

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 151

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 153

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 154

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ジスプロシウム 154 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 155

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 156

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 156 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 157

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 158

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 158 ターゲット

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 159

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 160

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 161 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161 反応

1984-11-30

- *BT1 重イオン反応

ジスプロシウム 162

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 162 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 163

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 163 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 164

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 165

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 165 ターゲット

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

BT1 ターゲット

ジスプロシウム 166

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 167

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 168

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1980-05-06

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 169

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 170

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 171

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 172

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 173

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

ジスプロシウムイオン

*BT1 イオン

ジスプロシウムケイ酸塩

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-12-01

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ジスプロシウム化合物

ジスプロシウムセレン化物

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1977-12-22

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 セレン化物

ジスプロシウムタングステン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 タングステン酸塩

ジスプロシウムホウ化物

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 ホウ化物

ジスプロシウム化合物

1997-06-17

BT1 希土類化合物

NT1 ケイ化ジスプロシウム

NT1 ジスプロシウムケイ酸塩

NT1 ジスプロシウムセレン化物

NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩

NT1 ジスプロシウムホウ化物

NT1 ジスプロシウム窒化物

NT1 テルル化ジスプロシウム

NT1 ハロゲン化ジスプロシウム

NT2 フッ化ジスプロシウム

NT2 ヨウ化ジスプロシウム

NT2 塩化ジスプロシウム

NT2 臭化ジスプロシウム

NT1 リン化ジスプロシウム

NT1 リン酸ジスプロシウム

NT1 過塩素酸ジスプロシウム

NT1 酸化ジスプロシウム

NT1 硝酸ジスプロシウム

NT1 水酸化ジスプロシウム

NT1 水素化ジスプロシウム

NT1 炭化ジスプロシウム

NT1 硫化ジスプロシウム

NT1 硫酸ジスプロシウム

ジスプロシウム基合金

*BT1 ジスプロシウム合金

ジスプロシウム合金

1 %以上のジスプロジウム (Dy) を含む合金。

*BT1 希土類合金

NT1 ジスプロシウム基合金

NT1 ジスプロシウム添加合金

ジスプロシウム窒化物

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 窒化物

ジスプロシウム添加合金

1 %未満のジスプロジウム (Dy) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ジスプロシウム合金

*BT1 希土類添加合金

ジスプロシウム同位体

BT1 同位体

NT1 ジスプロシウム 138

NT1 ジスプロシウム 139

NT1 ジスプロシウム 140

NT1 ジスプロシウム 141

NT1 ジスプロシウム 142

NT1 ジスプロシウム 143

NT1 ジスプロシウム 144

NT1 ジスプロシウム 145

NT1 ジスプロシウム 146

NT1 ジスプロシウム 147

NT1 ジスプロシウム 148

NT1 ジスプロシウム 149

NT1 ジスプロシウム 150

NT1 ジスプロシウム 151

NT1 ジスプロシウム 152

NT1 ジスプロシウム 153

NT1 ジスプロシウム 154

NT1 ジスプロシウム 155

NT1 ジスプロシウム 156

NT1 ジスプロシウム 157

NT1 ジスプロシウム 158

NT1 ジスプロシウム 159

NT1 ジスプロシウム 160

NT1 ジスプロシウム 161

NT1 ジスプロシウム 162

NT1 ジスプロシウム 163

NT1 ジスプロシウム 164

NT1 ジスプロシウム 165

NT1 ジスプロシウム 166

NT1 ジスプロシウム 167

NT1 ジスプロシウム 168

NT1 ジスプロシウム 169

NT1 ジスプロシウム 170

NT1 ジスプロシウム 171

NT1 ジスプロシウム 172

NT1 ジスプロシウム 173

ジスプロシウム複合物

*BT1 希土類複合物

シソーラス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-28

USE 標準用語

シダ

UF アカウキクサ

BT1 植物

ジチオール

UF ジメルカプトエタン

UF 1、2-エタンジチオール

*BT1 チオール

BT1 試薬

NT1 ジメルカプロール

NT1 ユニチオール

シチジル酸

1996-07-18

*BT1 スクレオチド

RT シチジン

RT シトシン

シチジン

*BT1 スクレオシド

*BT1 ピリミジン類

RT シチジル酸

RT シトシン

RT デオキシシチジン

ジチゾン

UF ジフェニルチオカルバゾン

*BT1 カルバゾン

BT1 キレート化剤

BT1 試薬

*BT1 有機硫黄化合物

シチリア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 イタリア共和国

シッピングポート加圧水型原子炉

1993-11-09
USE シッピングポート炉

シッピングポート炉

米国原子力委員会、エネルギー省、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。1974年にPWRとしてはシャットダウン。1977年にLWBRとして再開。1982年に閉鎖。
UF シッピングポート加圧水型原子炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シッフ塩基

*BT1 イミン

シトクロム

1997-06-17
ヘム補欠分子族を含む電子輸送タンパク質。
*BT1 タンパク質
BT1 色素
RT クロリン
RT シトクロムオキシダーゼ
RT レドックス法
RT 光合成の反応中心
RT 混合機能オキシダーゼ
RT 補酵素

シトクロムオキシダーゼ

*BT1 オキシダーゼ
RT シトクロム
RT 混合機能オキシダーゼ

シトシン

*BT1 アミン
*BT1 ビリミジン類
*BT1 有機酸素化合物
RT シチジル酸
RT シチジン

システロール

*BT1 ステロール

シトルリン

UF ウレイドアミノ吉草酸
*BT1 アミノ酸
RT 尿素

シトロボルム因子

UF ホリニン酸
UF ロイコボリン
RT ビタミンb群
RT 葉酸

シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
UF 東シナ海
UF 南シナ海
*BT1 太平洋

シニアセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

シニア-1号炉

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-10-13
1977年から1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

シニア-2号炉

1976-10-29
カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ジニトロレソルシノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ニトロソ化合物

ジニトロフェノール

UF dnp (ジニトロフェノール)
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
RT ニトロフェノール

ジニンジャイト

2000-04-12
*BT1 トール石

シネマトグラフィー

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
動画撮影。
BT1 写真

シノン-A1号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1973年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF シノン-1号炉
UF edf-1号炉 (シノン-1号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-A2号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1987年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF シノン-2号炉
UF edf-2号炉 (シノン-2号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-A3号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1990年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF シノン-3号炉
UF edf-3号炉 (シノン-3号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-B2号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-B3号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-B4号炉

2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-1号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノン-a1号炉

シノン-2号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノン-a2号炉

シノン-3号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノン-a3号炉

シノン-B1号炉

1995-02-15
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置

2006-07-25
USE sunist スフェロマック

シバ慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-02-14
LLL (ローレンス・リバモア研究所) 大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。
RT ネオジウムレーザ
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設
RT レーザー核融合炉
RT ローレンス・リバモア研究所
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ジヒドロオキシプロピオン酸

USE グリセリン酸

ジヒ ドロオキシベンゼン－オルト

USE ピロカテコール

ジヒ ドロオキシベンゼン－メタ

USE レソルシノール

ジヒ ドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

ジヒ ドロキシコハク酸

USE 酒石酸

ジビニルベンゼン

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1979-07-18

*BT1 芳香族

ジピリダモール

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

*BT1 ピペリジン

*BT1 血管拡張薬

シビーリ炉

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10

UF 原子力船シビーリ炉

UF 砕氷船シビーリ炉

*BT1 船舶推進用原子炉

RT 原子力船シビーリ

シビーリ (原子力船)

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13

USE 原子力船シビーリ

シファーポテンシャル

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

*BT1 核子・核子ポテンシャル

RT 核子・核子相互作用

ジファニルアセチレン

2017-04-21

USE トラン

ジフェニルエタン (1, 2－)

ETDE: 2002-06-13

USE ビベンジル

ジフェニルカルバジド

USE d p c a (ジフェニルカルバジド)

ジフェニルカルバゾン

1996-10-23

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルバゾン

ジフェニルカルビノール

USE ベンズヒドロール

ジフェニルグリコール酸

USE ベンジル酸

ジフェニルケトン

USE ベンゾフェノン

ジフェニルチオカルバゾン

USE ジチゾン

ジフェニルピクリルヒドラジル

USE d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)

ジフェニルホスフィン酸化物

USE 有機リン化合物

ジフェニルメタノール

USE ベンズヒドロール

ジブチルエーテル

USE ブチルエーテル

ジブチルリン酸塩

USE d b p

ジブチ共和国

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1981-01-30

1981 年まで、AFARS AND ISSAS がこの概念を表現するために使用された。

UF 仏領アファル・イッサ

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

ジフテリア

*BT1 細菌病

シフト反応プロセス

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-28

水素／一酸化炭素比を高めるためにガス化製品への蒸気への追加を使用した処理。

RT メタン化

RT 石炭ガス化

ジブラルタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 英国

ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミルメチレンホスホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23

USE d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)

シベックスプロセス

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14

*BT1 再処理

RT プルトニウムリサイクル

RT 核物質転換

RT 溶媒抽出

RT f b r 型炉

シベリア

INIS: 1993-03-18; ETDE: 1978-06-14

BT1 アジア

*BT1 ロシア連邦

RT チュクチ海

シベルタ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ジベレリンa3

USE ジベレリン酸

ジベレリン酸

UF ジベレリンa3

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 ラクトン

RT オーキシン

ジベンゾピロール

USE カルバゾール

ジベンチルスルホキシド

USE d p s o (ジベンチルスルホキシド)

ジボラン

USE ボラン

シボー－1号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シボー－2号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シマスズキ

INIS: 1992-09-08; ETDE: 1978-01-23

*BT1 そ河魚

シマリス

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE げっ歯動物 (齧歯動物)

シマロン・ウラン工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1976-05-17

1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シマロン・ウラン燃料工場

シマロン・ウラン燃料工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1975-11-28

1994 年 8 月まで、CIMARRON URANIUM PLANT がこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・ウラン工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-06-13

USE シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム生産工場

1994-08-12

1994 年 8 月まで、CIMARRON

PLUTONIUM PLANT がこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・プルトニウム工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・ウラン燃料工場

シミアンウィルス

UF s v 4 0 ウイルス

*BT1 ウィルス

シミュレーション

1996-07-18

UF モデリング

NT1 コンピュータシミュレーション

NT2 ラージ・エディ・シミュレーション

NT1 プラズマシミュレーション

NT1 原子炉事故シミュレーション

RT システム分析

RT シミュレーター

RT スケーリング則

RT ボックスモデル

RT 音声合成

RT 機能模型

RT 数理モデル

シミュレーター

BT1 アナログシステム

BT1 機能模型

NT1 原子炉シミュレータ

NT1 太陽光シミュレーター

RT シミュレーション
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT 縮尺模型

シミュレーター（原子炉）
1999-09-20
USE 原子炉シミュレータ

ジメチルエーテル
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE メチルエーテル

ジメチルグルオキシム
*BT1 オキシム
BT1 試薬

ジメチルケトン
USE アセトン

ジメチルスルフィド
1992-01-07
USE 硫化ジメチル

ジメチルスルホキシド
USE d m s o（ジメチルスルホキシド）

ジメチルフェノール
2000-04-12
USE キシレノール

ジメチルプロパン（2，2－）
ETDE: 2002-06-13
USE 2－2－ジメチルプロパン

ジメチルプロピオン酸
USE ビバル酸

ジメチルベンズアントラセン（DMBA）
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
UF d m b a（ジメチルベンズアントラセン）
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 腫瘍
RT 発癌物質

ジメチルベンゼン
USE キシレン

ジメチルホルムアミド
2018-01-24
UF d m f（ジメチルホルムアミド）
*BT1 アミド
RT 有機溶剤

ジメトキシメタン
2002-06-07
USE メチラール

ジメルカプトエタン
USE ジチオール

ジメルカプトプロパノール
USE ジメルカプロール

ジメルカプロール
ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、BAL がこの概念を表現するために使用された。
UF ジメルカプトプロパノール
UF 英国製ルイサイト解毒剤
UF b a l（英国のルイサイト解毒剤）
BT1 キレート化剤
*BT1 ジチオール
*BT1 放射線防護剤

RT ユニチオール

シメン
UF イソプロピルトルエンーパラ
*BT1 アルキル化芳香族
RT チモール

シャーウッド計画
2000-04-12
1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 熱核反応

ジャーナル軸受
BT1 軸受

シャーパイト
2000-04-12
1995 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ジャービスベイ炉
*BT1 動力炉

シャーマンテーブル
RT スピン
RT 異方性

シャーリー盆地ウラン工場
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

シャールジャ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

シャーロン・ハリスー1 号炉
USE ハリスー1 号炉

シャーロン・ハリスー2 号炉
USE ハリスー2 号炉

シャーロン・ハリスー3 号炉
USE ハリスー3 号炉

シャーロン・ハリスー4 号炉
USE ハリスー4 号炉

ジャイロコン
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1979-05-25
偏向変調によって動作する電子管。
BT1 電子管
RT クライストロン
RT 高周波系
RT 電源

ジャイロスコープ
RT 回転
RT 歳差運動
RT 測定器

ジャイロトロン
INIS: 1995-06-14; ETDE: 1978-04-06
USE マイクロ波増幅器

ジャイロミル型垂直軸風力タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
高速で方向を変更可能な垂直ブレードを垂直軸タービン。
*BT1 垂直軸風力タービン

ジャイロ振動数
UF 周波数（ジャイロコンパス）
RT サイクロトロン周波数

ジャイロ電気比
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角運動量
SEE 電気モーメント

ジャガイモ
UF じゃがいも塊茎
BT1 塊茎
*BT1 野菜
RT バレイショ
RT 発芽抑制

じゃがいも塊茎
USE ジャガイモ

じゃがいも植物
USE バレイショ

ジャカルタ i r t－2 0 0 0 炉
USE i r t－2 0 0 0 ジャカルタ炉

ジャケット
加熱または冷却されるべき物体を囲む装置、例えば、水ジャケット。
RT シェラウド
RT スリーブ
RT 原子炉構成要素
RT 燃料被覆管

ジャストロー理論
RT ハードコアポテンシャル
RT 核子・核子ポテンシャル

シャタリング
1975-11-27
USE 破片

ジャックソン模型
RT 核反応
RT 複合核

シャッター
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-02-27
RT カーテン
RT カバー
RT コリメーター
RT 開放
RT 建物
RT 光学系
RT 遮光
RT 遮蔽
RT 窓
RT 断熱
RT 中性子チョッパ
RT 日よけ

シャットダウン
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1991-06-26
1991 年6 月まで、SHUTDOWNS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
NT1 原子炉停止
NT2 スクラム
RT キャンセル
RT デコミッションング
RT 電力供給停止

シャットダウン（原子炉）

2000-04-12
USE 原子炉停止

シャトル

USE ラビットチューブ

シャトルカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 無軌道車両

ジャトロファ（南洋油桐）

2009-12-08
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 低木

ジャビルカ鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

シャフト

2000-04-12
鉱山や地下掘削でカバーされる概念には使用しない。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

シャフト（メカニカル）

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE メカニカルシャフト

シャペロニン

1994-07-14
USE 熱ショックタンパク質

ジャマイカ

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
BT1 発展途上国

シャリオット実験

2000-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ブラウシェア作戦

ジャルノビェツ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
2001年5月までETDEの有効なディスクリプタで、上位語はBT1 PWR TYPE REACTORSであった。
USE w w r 型炉

シャルパックチェンバー

USE マルチワイヤ比例電離箱

シャルピー試験

*BT1 衝撃試験
*BT1 破壊試験

ジャルマイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

シャワー

雨についてはRAINを用いよ。安全シャワーについては、SAFETY SHOWERSを用いよ。
NT1 カスケードシャワー
NT1 宇宙線シャワー
NT2 広域宇宙線空気シャワー

シャワーカウンタ

層状吸収におけるカスケードシャワーが基本の、高エネルギーガンマ線や高エネルギー粒子を検出。

UF イオン化熱量計
UF 全吸収分光計
UF 熱量計探知器
UF 熱量計（粒子）
*BT1 放射線検出器
RT スタンフォードリニアコライダー検出器
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT 宇宙線検出
RT g e v 領域

シャワー（安全）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-24
USE 安全シャワー

ジャワ（島）

2002-11-13
USE インドネシア共和国

ジャングルプロジェクト

2000-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

シュヴァルツシルド解

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド計量

UF シュヴァルツシルド解
UF シュヴァルツシルド時空
UF シュヴァルツシルド場
BT1 計量
RT 一般相対性理論
RT 宇宙論
RT 重力

シュヴァルツシルド時空

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド場

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルト半径

RT ブラックホール
RT 重力崩壊

シュウィンガーソース理論

RT 因果律
RT 場の量子論
RT 素粒子

シュウィンガー・朝永形式

*BT1 量子電気力学

シュウィンガー関数方程式

*BT1 微分方程式
RT 場の量子論

シュヴィンガー項

RT カレント交換子
RT デルタ関数

シュヴィンガー変分法

*BT1 変分法
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 量子力学

ジュース

USE 飲料

ジュート

*BT1 ツナソ属
RT 繊維物
RT 繊維類

シュードモナス属

*BT1 バクテリア

シューマン・ルング帯

RT スペクトル

ジュール・トムソン効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
ジュール-トムソン膨張を受けるガスの温度の変化。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 熱力学

ジュール・ホロビッツ炉

2005-02-10
高中性子束材料試験炉、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランズ、フランス。建設中。2021年臨界予定。
UF 原子炉ジュール・ホロビッツ
UF j h r 炉
UF r j h 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジュール加熱

UF オームプラズマ加熱
*BT1 プラズマ加熱
*BT1 電気加熱
NT1 電流駆動加熱

シュウ酸

*BT1 ジカルボン酸

シュウ酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
RT シュウ酸塩

シュウ酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT シュウ酸エステル

シュコダ（ブルゼニ）炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s r - o a 炉

シュターデ炉

2003年に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所シュターデ
UF k k s （シュターデ）炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

シュタルク効果

RT スペクトルシフト
RT 磁気光学効果
RT 線幅拡大
RT 電場

シュタルク炉

カールスルーエ高速熱原子炉。1997年より廃炉の措置。
UF s a r - 2 号炉
*BT1 アルゴノート型炉

- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

シュテルマー理論

- RT 荷電粒子
- RT 磁場

シュテルン・ゲルラッハ実験

- RT スピン配列
- RT ビーム
- RT 測定方法

シュテンダールー 1 号炉

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- シュテンダール、ザクセン・アンハルト州、ドイツ連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ジュニペルス属

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
- USE ヒマラヤスギ

シュピッツァー自己衝突時間

- ETDE: 2002-06-13
- USE シュピッツァー理論

シュピッツァー自己衝突時間の理論

- 2000-04-12
- USE シュピッツァー理論

シュピッツァー値

- USE シュピッツァー理論

シュピッツァー理論

- UF シュピッツァー自己衝突時間
- UF シュピッツァー自己衝突時間の理論
- UF シュピッツァー値
- *BT1 荷電粒子輸送理論
- RT プラズマ

シュブヌコフ・ド・ハース効果

- RT ホール効果
- RT 磁気抵抗
- RT 磁場

シュブロン石炭液化プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- 処理シーケンスは、2つの独立した密結合反応ゾーンを使う。第1は、溶解反応を含み、制御する。第2は水素化精製反応を含み、制御する。1993 年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭液化

シュマルフェルド・ウィンターシャルプロセス

- 2000-04-12
- 1993 年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭ガス化

シュミットトリガ回路

- USE マルチバイプレーター

シュミットモデル

- RT スピン
- RT 一粒子模型

シュミット・ヴィシニスキ技術

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
- USE 熱変換器法

シュミット線

- RT スピン

- RT 核磁気モーメント

シュメハウゼン-2 号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

シュメハウゼントリウム高温ガス炉

- USE t h t r - 3 0 0 炉

シュメハウゼン炉

- INIS: 1995-05-02; ETDE: 2002-06-13
- USE t h t r - 3 0 0 炉

ジュラナリウム

- 2000-04-12
- *BT1 アルミニウム基合金
- *BT1 マグネシウム合金

ジュラニッケル

- 2000-04-12
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 鉄添加合金
- *BT1 銅添加合金

ジュラフレフ・プロセス

- 2000-04-12
- 1993 年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭ガス化

ジュラルミン

- 1993-10-03
- *BT1 合金-a l 9 5 c u 4

ジュラ紀

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
- *BT1 中生代

シュリーレン法

- BT1 写真
- RT 可視光
- RT 屈折
- RT 不透明度

ジュリロン

- 2000-04-12
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄基合金

シュルツ法

- RT きめ
- RT 回折方法

シュレジンガー表示

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
- USE シュレジンガー描像

シュレジンガー描像

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-01-23
- UF シュレジンガー表示
- RT ハイゼンベルグ描像
- RT 場の量子論
- RT 量子力学

シュレジンガー方程式

- *BT1 波動方程式
- RT ディラック方程式
- RT ヨスト関数
- RT 波動関数
- RT 量子力学

シュレッキンゲル石

- 1996-07-08
- 1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ウラン鉱物
- USE ハロゲン化鉱物
- USE 炭酸塩鉱物
- USE 硫酸塩鉱物

シュレッダー

- INIS: 1987-05-26; ETDE: 1983-04-28
- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- RT 切削工具

シュレン

- UF 1、2、4、5-テトラメチルベンゼン
- *BT1 アルキル化芳香族

ジュワービン

- INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-06-30
- 1985 年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE デュアー瓶

しゅんせつ

- INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
- RT しゅんせつ廃土
- RT 掘削

しゅんせつ廃土

- INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
- RT しゅんせつ
- RT 固体廃棄物
- RT 鉱物廃棄物
- RT 捨石場
- RT 堆積物

ショウガ

- INIS: 1996-04-26; ETDE: 1996-05-03
- USE スパイス

ショウジョウバエ

- *BT1 ミバエ

ショウノウ

- *BT1 ケトン
- *BT1 テルペン類
- RT セルロイド

しょう膜（漿膜）

- BT1 膜
- NT1 胸膜
- NT1 心外膜
- NT1 腸間膜
- NT1 腹膜

ジョージア工科大研究炉

- USE g t r r 炉

ジョージア州

- 1997-06-17
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- NT1 アトランタ
- RT オルタマハ川
- RT サバンナ川

RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT 米国東海岸

ジョージア（共和国）

INIS: 1993-02-01; ETDE: 1993-04-08
USE グルジア共和国

ジョージ堆

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-12-11
マサチューセッツ州東の大陸棚。
RT 大西洋
RT 中部大西洋海湾

ショータイト

2000-04-12
炭酸ナトリウムおよび炭酸カルシウムの混合。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸ナトリウム

ジョードサイロニン

1983-09-06
*BT1 甲状腺ホルモン
RT チロニン
RT トリヨードチロニン

ジョードチロシン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシン酸
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT チロシン

ショート（電気）

INIS: 1983-10-14; ETDE: 2002-06-13
USE 電気事故

ショーニー蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 化石燃料発電所
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷開発公社

ショーハム炉

ロングアイランド・ライティング社、ショアハム、ニューヨーク州、米国。1989年にシャットダウン、1995年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ジョーラム実験

1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ジョールン（土壌）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 土

ショール実験

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦

ジョーンズ還元器

2000-04-12
RT 還元

ショーA号炉

フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。1991年に恒久的シャット

ダウン。2010年8月まで、ARDENNES REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌ炉
UF セナ炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ショーB－1号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで、ARDENNES B-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌb－1号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ショーB－2号炉

2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで、ARDENNES B-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌb－2号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ジョジョバ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE ホホバ

ジョセフソン効果

RT ジョセフソン接合
RT 超伝導

ジョセフソン接合

*BT1 超伝導合流点
RT ジョセフソン効果

ジョゼフ・m・ファーリーー1号炉

USE ファーリーー-1号炉

ジョゼフ・m・ファーリーー2号炉

USE ファーリーー-2号炉

ショック（医学）

USE 生物学的ショック

ショック（衝撃）

USE 衝撃

ショック（生物学的）

USE 生物学的ショック

ショック（電気）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 電気ショック

ショットキー欠陥

*BT1 空格子点

ショットキー効果

RT 熱電子学

ショットキー障壁ダイオード

1997-06-19
*BT1 半導体ダイオード
RT ショットキー障壁太陽電池
RT トンネルダイオード

ショットキー障壁太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池
RT ショットキー障壁ダイオード
RT m i s（金属絶縁半導体）太陽電池

ショットピーニング

UF ピーニング
BT1 表面処理
*BT1 冷間加工
RT スケール除法
RT 表面硬化
RT 表面掃除

ショッピングセンター

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-05-02
*BT1 商用ビル

ジョミニー式一端焼入技術

2000-04-12
1996年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 急冷硬化

ショ糖

USE サッカロース

ジラード・チャルマーズ反応

*BT1 ホットアトム化学

シラキュース化学粉碎プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
無水アンモニアのようなある種の低分子量化合物が、天然マセラル境界及び鉱物質粒界に沿って石炭を破壊する現象に基づくプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 選炭
SEE 脱硫

シラスチック

*BT1 ゴム
*BT1 シリコーン

シラチャ炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE アオパイ-1号炉

シラック装置

*BT1 トロイダルテータピンチ装置

シラン

UF 水素化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
*BT1 水素化物
*BT1 有機シリコン化合物

シリアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

シリアミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE s r r－1号炉

シリアンハムスター

USE ハムスター

シリア・アラブ共和国

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT ユーフラテス川
RT o a p e c（アラブ石油輸出国機構）

シリウスシンクロトロン

USE トムスク・シンクロトロン

シリウス装置

*BT1 ステラレータ

シリカ

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1993-08-31
二酸化ケイ素の鉱物形態。 *S i O₂*。

*BT1 酸化鉱物

NT1 オパール

RT 酸化ケイ素

シリカゲル

BT1 吸着剤

RT イオン交換材料

RT 吸着

RT 酸化ケイ素

シリカ質含有岩石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
USE 砂岩

シリコーン

1996-06-26

1996 年 6 月まで、DC RESINS は *E T D E*
の有効なディスクリプタであった。

UF *d c* 樹脂

*BT1 シロキサン

BT1 高分子

NT1 シラスチック

シリコン(リチウム)検出器

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE リチウムドリフト型シリコン検出器

シリコンアルセニド太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

シリコンストリップ検出器

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
*BT1 *s i* 半導体検出器

シリコンダイオード

*BT1 半導体ダイオード

シリコン太陽電池

1997-06-19
*BT1 太陽電池
NT1 *s o c* (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

シリコン半導体検出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
USE *s i* 半導体検出器

シリセン

2015-06-22
*BT1 ケイ素
RT 六方晶系

シリンダ

円筒状のもの。コンテナについては、
GAS CYLINDERS のようなディスクリプタ
を見よ。
RT パイプ
RT 円筒型形状
RT 管
RT 型
RT 棒

ジルカロイ

不特定のジルカロイ合金。
*BT1 ジルコニウム基合金

NT1 合金-*z r 9 8 s n*-2
NT2 ジルカロイ 2
NT1 合金-*z r 9 8 s n*-4
NT2 ジルカロイ 4

ジルカロイ 2

1993-10-03
*BT1 合金-*z r 9 8 s n*-2

ジルカロイ 4

1993-10-03
*BT1 合金-*z r 9 8 s n*-4

ジルコニウム

*BT1 遷移元素
NT1 アルファ・ジルコニウム
NT1 オメガ・ジルコニウム
NT1 ベータ・ジルコニウム

ジルコニウム 100

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 101

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 102

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 103

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 104

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 105

2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 106

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 107

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 108

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 109

2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 110

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 78

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 79

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 80

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 81

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 82

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 83

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 84

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 85

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 86

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 87

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 88

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 89

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 90

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 90 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 90 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 91

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 91 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 92 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 93

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ジルコニウム 93 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ジルコニウム 94

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 94 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 95

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 96

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 96 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 97

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ジルコニウム 98

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 99

- *BT1 ジルコニウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウムイオン

- *BT1 イオン

ジルコニウム化合物

1996-07-08

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化ジルコニウム
- NT1 ケイ酸ジルコニウム
- NT1 ジルコン酸塩
- NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
- NT2 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 セレン化ジルコニウム
- NT1 タングステン酸ジルコニウム
- NT1 テルル化ジルコニウム
- NT1 ハロゲン化ジルコニウム
- NT2 フッ化ジルコニウム
- NT2 ヨウ化ジルコニウム
- NT2 塩化ジルコニウム
- NT2 臭化ジルコニウム
- NT1 ヒ化ジルコニウム
- NT1 ホウ化ジルコニウム
- NT1 リン化ジルコニウム
- NT1 リン酸ジルコニウム
- NT1 過塩素酸ジルコニウム
- NT1 酸化ジルコニウム
- NT1 硝酸ジルコニウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水素化ジルコニウム
- NT1 炭化ジルコニウム
- NT1 炭酸ジルコニウム
- NT1 窒化ジルコニウム
- NT1 硫化ジルコニウム
- NT1 硫酸ジルコニウム

ジルコニウム基合金

- *BT1 ジルコニウム合金
- NT1 ジルカロイ
- NT2 合金-z r 9 8 s n-2
- NT3 ジルカロイ 2
- NT2 合金-z r 9 8 s n-4
- NT3 ジルカロイ 4
- NT1 合金-z r 9 7 n b 3

ジルコニウム鉱石

1986-03-04

- BT1 鉱石

ジルコニウム合金

1995-02-27

1%以上のジルコニウム (Z r) を含む合金。

- UF トランセージ 1 2 9 合金
- UF トランセージ 1 3 4 合金

- *BT1 遷移元素合金

- NT1 ジルコニウム基合金
- NT2 ジルカロイ

- NT3 合金-z r 9 8 s n-2

- NT4 ジルカロイ 2

- NT3 合金-z r 9 8 s n-4

- NT4 ジルカロイ 4

- NT2 合金-z r 9 7 n b 3

- NT1 ジルコニウム添加合金

- NT2 マグネシウム合金-e k

- NT2 マグネシウム合金-e z

- NT2 マグネシウム合金-h k 3 1 a

NT2 レネイ 80
NT2 レネイ 95
NT2 合金-ni60col5cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-in-102
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-mo99b
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni46cr23col9ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni59cr20col7ti2
NT2 合金-ni61cr16col9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル 713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル 713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pel6
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT1 合金-c103
NT1 合金-ti89al6mo3
NT1 合金-ti90al6
NT1 合金-u90nb7zr3
NT1 合金-v87cr9fe3

ジルコニウム添加合金

1996-07-17
1%未満のジルコニウム (Zr) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ジルコニウム合金
NT1 マグネシウム合金-ek
NT1 マグネシウム合金-ez
NT1 マグネシウム合金-hk31a
NT1 レネイ 80
NT1 レネイ 95
NT1 合金-ni60col5cr10al6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-in-102
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-mo99b
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni46cr23col9ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni59cr20col7ti2
NT1 合金-ni61cr16col9al3ti3w3
NT2 合金-in-738

NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル 713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pel6
NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ

ジルコニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99

ジルコニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ジルコノライト

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-06-13
*BT1 酸化鈮物
RT シンロックプロセス
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン

ジルコン

*BT1 ケイ酸塩鈮物
RT カルダサイト
RT ケイ酸ジルコニウム

ジルコンチタン酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE pzt (ジルコンチタン酸鉛)

ジルコン酸塩

特定の化合物は、NT として記載されている下記のものを除き、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと、上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ジルコニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ラニタン鉛)
NT1 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
RT 酸化ジルコニウム

シルト岩

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1984-07-20
*BT1 堆積岩
RT けつ岩
RT 砂岩

シルト石

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鈮物
USE ケイ酸塩鈮物

ジルフレクス法

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

シルル紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

シレーヌ炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
最終シャットダウン実施。廃炉計画中。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シレーネ炉

シレーネ、ラティーナ県、イタリア。
1988 年に建設キャンセル。
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 hwlwr 型炉

シレックスプロセス

2001-03-06
USE レーザー同位体分離

シロイヌナズナ属

*BT1 双子葉植物綱

シロエット炉

2007 年より廃炉の措置。
UF グルノーブルメルジーネー 2 号炉
UF メルジーネー 2 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シロエ炉

CEA/CEN グルノーブル、グルノーブル、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

シロキサン

*BT1 有機シリコン化合物

NT1 シリコーン

NT2 シラスチック

RT 酸化ケイ素

シロップ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

USE 糖蜜

シンガポール共和国

BT1 アジア

BT1 島

BT1 発展途上国

RT 太平洋

シンク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

質量またはエネルギー系から削除される点、線、または領域。

NT1 吸熱源

NT1 炭素吸収源

RT 拡散

RT 環境移行

RT 吸収

シンクイガ

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1979-05-03

USE ヒメハマキ

シンクルード

1994-09-29

USE 合成石油

シンクロサイクロトロン

1996-07-18

1997年3月まで、CHICAGO

SYNCHROCYCLOTRON は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF シカゴシンクロサイクロトロン

UF ファゾトロン

UF 周波数調節サイクロトロン

UF f m サイクロトロン

*BT1 円形加速器

NT1 ウプサラシンクロサイクロトロン

NT1 オルセーシンクロサイクロトロン

NT1 ハーウェル・シンクロサイクロトロン

NT1 ハーバード・シンクロサイクロトロン

NT1 パークレーシンクロサイクロトロン

NT1 マギルシンクロサイクロトロン

NT1 レニングラードシンクロサイクロトロン

NT1 c e r n シンクロサイクロトロン

NT1 i k o シンクロサイクロトロン

NT1 j i n r フェソトロン

RT サイクロトロン

RT シンクロトロン

シンクロトロン

1996-07-18

BIRMINGHAM SYNCHROTRON、CALTECH SYNCHROTRON、OMNITRON は、E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF オムニトロン

UF カリフォルニア工科大学シンクロトロン

UF シンクロファゾトロン

UF バーミングハム・シンクロトロン

UF c i t シンクロトロン

*BT1 円形加速器

NT1 エレバンシンクロトロン

NT1 ケンブリッジ電子加速器

NT1 コーギー蓄積リング

NT1 コーネル 1 0 - g e v シンクロトロン

NT1 サターン

NT1 サターン ii

NT1 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)

NT1 セルプホフ・シンクロトロン

NT1 セルプホフ・テバトロン

NT1 トムスク・シンクロトロン

NT1 ニムロッドシンクロトロン

NT1 バクラ・シンクロトロン

NT1 フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

NT1 フェルミ研究所加速器

NT1 フラスカティシンクロトロン

NT1 プリンストンシンクロトロン

NT1 ブルックヘブン国立研究所 ags

NT1 ベバトロン

NT1 ボン・シンクロトロン

NT1 超電導超大型コライダー

NT1 東京シンクロトロン (k e k - a t f)

NT1 陽子加速装置

NT1 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)

NT1 c e r n p s (陽子) シンクロトロン

NT1 c e r n s p s (スーパー陽子) シンクロトロン

NT1 d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)

NT1 e s c a r 蓄積リング

NT1 f i a n (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)

NT1 i t e p (理論実験物理研究所) シンクロトロン

NT1 j - p a r c シンクロトロン

NT1 j i n r ニュークロトロン

NT1 k e k シンクロトロン

NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン ii

NT1 l e p 蓄積リング

NT1 l u s y

NT1 m u r a シンクロトロン

NT1 n i n a シンクロトロン

NT1 s e s a m e 蓄積リング

NT1 s i s シンクロトロン

NT1 z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)

RT シンクロサイクロトロン

RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

シンクロトロン紫外域放射施設 (n b s)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13

USE サーフ ii 蓄積リング

シンクロトロン振動

*BT1 ビーム力学

BT1 発振

シンクロトロン放射

UF 磁気制動放射

UF 制動放射 (磁気)

*BT1 制動放射 (bremsstrahlung)

RT ウィグラー磁石

RT サイクロトロン放射

RT 放射光源

シンクロファゾトロン

USE シンクロトロン

シンコニン

1996-07-18

ANTIMICROBIAL AGENTS と

ANTIPYRETICS をも見よ。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルカロイド

ジンジャリー油

USE ごま油

ジンジリー油

USE ごま油

シンセイン・プロセス

2000-04-12

華氏 1 8 0 0 度 5 0 0 ~ 1 0 0 0 p s i の圧力で流動床ガス化炉内の蒸気と酸素を石炭と反応させて、中間または高熱量ガスを製造するための米国鉱山局プロセス。

*BT1 石炭ガス化

RT s n g プロセス

シンソイル・プロセス

2000-04-12

乱流水素を流しながら固定床触媒反応器に石炭スラリーを供給することによって、石炭を燃料油に変換する米国鉱山局プロセス。動作条件は、2 0 0 0 ~ 4 0 0 0 P S I G であり、石炭は液化し、脱硫される。

*BT1 石炭液化

シントアン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

ホルムアルデヒドまたは他のアルデヒド類と芳香族化合物のスルホン化された縮合生成物である、合成なめし材料の任意の仲間。1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE スルホン酸

SEE 芳香族

シンチグラフィ

USE シンチスキャニング

シンチスキャニング

UF シンチグラフィ

BT1 診断技術

*BT1 放射性同位体走査

NT1 放射免疫シンチグラフィ

RT 核医学

RT 骨密度計

RT 診断

RT 像

RT 二核種減算法

RT 標識化合物

RT 放射性医薬品

シンチレーション

RT 放射線ルミネセンス

シンチレーションカメラ

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE ガンマ線カメラ

シンチレーション計数

BT1 計数技術
RT シンチレーション計数器
RT シンチレーション冷却
RT 液体シンチレーター

シンチレーション計数器

UF シンチレーション検出器
UF シンチレーション箱
*BT1 放射線検出器
NT1 ガスシンチレーション検出器
NT1 シンチレータ光ダイオード探知器
NT1 液体シンチレーション計数器
NT1 固体シンチレーター検出器
NT2 プラスチックシンチレーション検出器
NT2 ヨウ化ナトリウム検出器
NT2 b g o 検出器
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション冷却
RT ルミネッセンス箱
RT 蛍リン光体
RT 光電子増倍管
RT 光導体
RT 線量計
RT 反跳陽子探知器

シンチレーション検出器

USE シンチレーション計数器

シンチレーション箱

USE シンチレーション計数器

シンチレーション冷却

UF 冷却 (シンチレーション)
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション計数器
RT 液体シンチレーション計数器

シンチレータ

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 蛍リン光体

シンチレータ光ダイオード探知器

*BT1 シンチレーション計数器

シンデターゼ

USE リガーゼ

ジントールプロセス

2000-04-12
合成ガソリンを製造する鉄と炭酸ナトリウム触媒による一酸化炭素と水素との反応。
*BT1 石炭液化

ジンバブエ共和国

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
1980 年 10 月まで、SOUTHERN RHODESIA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 南ローデシア

シンプレクティック群

USE s p 群

シンプレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
コロンビア大学で開発された、石炭やバイオマスのための、スラッキング移動負荷ガス化プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シンボジウム

USE 会議

ジンマー 1 号炉

シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。
。1984 年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアム h. ジンマー 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ジンマー 2 号炉

1980-02-26
シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。
。1978 年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアム h. ジンマー 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

シンロック

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
USE 合成岩石

シンロックプロセス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1980-03-29
RT ジルコノライト
RT ペロプスカイト
RT ホーランド石
RT 放射性廃棄物処理

シン砂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
硫化水銀鉱物。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 硫化鉱物

じん帯

*BT1 結合組織

ジグバーン分光計

USE 並列磁気分光器

ジーナー 1 号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オンタリオ、ニューヨーク州、米国。
UF ロバート・e・ギネイ 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジーナー 2 号炉

オンタリオ、ニューヨーク州、米国。原子炉は発注されず。
UF ロバート・e・ギネイ 2 号炉
*BT1 動力炉

ジーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)
RT ニュートラリーノ
RT z 中性ボソン

ジープ炉

チョークリバー、オンタリオ州、カナダ。
。1973 年より廃炉の措置。
UF ゼロ出力実験用原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉

*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

ジープ 2 号炉

核エネルギー研究所、ケーラー、ノルウエー。
UF 連合財団実験用原子炉 2 号
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジー (2 プロピル) エーテル

USE イソプロピルエーテル

ジー 2-エチルヘキシルリン酸

USE h d e h p (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)

スイギュウ

*BT1 反芻動物
RT 飼育動物

スイスの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関

スイス核破砕中性子源

2016-06-09
ポール・シュラー研究所、ビリゲン、スイス。
UF s i n q (スイス核破砕中性子源)
*BT1 核破砕中性子源施設

スイス原子力研究サイクロトロン

1993-11-09
USE s i n サイクロトロン

スイス放射光源

2000-06-02
ポール・シュラー研究所、ビリゲン、アールガウ州、スイス。
UF s l s (スイス放射光源)
*BT1 放射光源
RT 光源
RT x 線源

スイス連邦

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アルプス山脈
RT ライン川
RT ローヌ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

スイッチ

UF 接触器
UF 電気接触器
UF 電氣的スイッチ
*BT1 電気設備
NT1 クライオトロン
NT1 プラズマスイッチ
NT1 半導体スイッチ
RT インターロック
RT コネクター
RT スイッチング回路
RT パイメタル

RT 回路遮断器
RT 継電器
RT 設備保護装置
RT 絶縁油
RT 電気接点
RT 電気導火線
RT 放電
RT q スイッチ

スイッチグラス

2009-04-22
*BT1 イネ科
RT セルロースエタノール
RT パイオマス

スイッチングダイオード

*BT1 半導体ダイオード
RT トランジスタスイッチング回路

スイッチング回路

BT1 電子回路
NT1 トランジスタスイッチング回路
RT ゲート回路
RT サイラトロン
RT サイリスター
RT スイッチ
RT 回路遮断器
RT 継電器
RT 計数回路

スイミングプール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
BT1 地表水

スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア

1993-11-09
USE アストラ炉

スイミングプール型原子炉

USE プール型原子炉

すい星

NT1 ハレー彗星
RT 太陽系

すい臓（脾臓）

BT1 消化器系
*BT1 内分泌腺
RT アミラーゼ
RT インスリン
RT キモトリプシン
RT グルカゴン
RT トリプシン

スー フォールズパスファインダー炉

USE パスファインダー炉

スヴィエルク アガタ炉

USE アガタ炉

スヴィエルク アンナ炉

USE アンナ炉

スヴィエルク エヴァ炉

USE エヴァ炉

スヴィエルク マリア炉

USE マリア炉

スヴィエルク研究炉マリーラ

USE マリーラ炉

スヴィエルク LINAC

*BT1 線形加速器

スヴィエルク R-2号炉

2000-04-12
UF r-i i スヴィエルク炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

スウェーピング

*BT1 材料加工
RT 鍛造

スウェーデンの機関

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関

スウェーデン王国

*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミン
RT ランドスタッド鉱床
RT o e c d (経済協力開発機構)

スウェーデンr-1号炉

USE r-1号炉

スウェーデンr-2号炉

USE r-2号炉

スウェーデンr 2-0号炉

USE r 2-0号炉

スーダン共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国
RT ナイル川
RT 紅海

スーパーカクラ炉

1975-11-27
ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。高速臨界実験炉。1979年にシャットダウン。
*BT1 バルス型炉
*BT1 研究試験炉

スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

2016-12-12
大型水チェレンコフ検出器。地下1000mに設置。飛騨市、岐阜県、日本。
SF 東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験(t2k実験)
SF t 2 k 実験
*BT1 ニュートリノ検出器
RT チェレンコフカウンタ

スーパーコンデンサー

2005-07-05
SEE 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

スーパーコンピュータ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-11-09
付与角運動量の最低エネルギー状態。
*BT1 デジタル計算機
RT クレイコンピュータ
RT ハイパーキューブコンピュータ
RT ベクトルプロセッシング
RT c d c コンピュータ
RT c e d a r コンピュータ
RT n e c コンピュータ

スーパーサーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金

スーパーファンド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-01-28
1980年スーパーファンド法。公法96-510。1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国スーパーファンド法

スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)

クレ・メプー、イゼール県、フランス。
2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

スーパーフェニックス炉 (SUPERPHENIX REACTOR)

2010-08-17
フランス電力会社、クレ・メプー、イゼール県、フランス。1998年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、SUPER PHENIX REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF クレ・マルヴィル炉
UF スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

スーパーヘテロダイン受信機

1976-02-11
USE ヘテロダイン受信機

スーパー重イオン線形加速器

UF バークレー・スーパー重イオン線形加速器
*BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
RT ベバラック

スーペリア・プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
シェール処理時に使用される円環格子レトリート。ナークとドーソナイトは、シェールオイルの連産品。
RT オイルシェール

スーペルオキシドディスクターゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1984-02-10
UF s o d (スーペルオキシドディスクターゼ)
*BT1 酸化還元酵素

スーレーヌ放射性廃棄物保管所

INIS: 1993-04-19; ETDE: 2002-06-13
USE オープ処分場

スエズ運河

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-02-14
*BT1 内陸水路
RT エジプト・アラブ共和国

スエズ湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-01-07
*BT1 紅海

スカイシャイン

2018-02-22
核技術施設や放射線を用いる医療機関より排出される電離放射線のうち、間接的に、大気から反射と散乱により地表に戻るもの。
*BT1 電離放射線
RT 線量測定
RT 放射線モニタリング

スカイラブ

*BT1 宇宙船
BT1 衛星

スカジット川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 川
RT ワシントン州
RT 水力発電所

スカジットー1号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドローリー、ワシントン州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカジットー2号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドローリー、ワシントン州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカベンジング

RT ホットアトム化学
RT 基
RT 放射線化学

スカラー

RT テンソル
RT 擬スカラー
RT 数学

スカラー場

RT 場の量子論

スカラー中間子

スピンおよびパリティ=0+を備えた中間子。
*BT1 中間子
NT1 カイ0 (3 4 1 5) 中間子
NT1 a0 (9 8 0) 中間子
NT1 f0 (9 8 0) 中間子
NT1 k*0 (1 4 3 0) 中間子
NT1 f0 (1 2 4 0) 中間子
NT1 f0 (1 3 0 0) 中間子
NT1 f0 (1 5 9 0) 中間子

NT1 f0 (1 7 3 0) 中間子
RT シグマモデル

スカラベ炉

1999-09-24
放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。廃炉。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

スカンジウム

*BT1 遷移元素

スカンジウム 36

2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 37

2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 38

2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 39

1989-07-19
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 40

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

スカンジウム 41

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 42

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 43

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

スカンジウム 44

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 45

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 45 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スカンジウム 45 反応

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重いオン反応

スカンジウム 46

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 47

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 47 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

スカンジウム 48

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 49

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 50

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 51

*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 53

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 54

1991-02-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 55

1991-02-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 56

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 57

2005-03-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 58

2005-03-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 59

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 60

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 61

2009-06-02

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウムイオン

- *BT1 イオン

スカンジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化スカンジウム
- NT1 ケイ酸スカンジウム
- NT1 セレン化スカンジウム
- NT1 タングステン酸スカンジウム
- NT1 ハロゲン化スカンジウム
- NT2 フッ化スカンジウム
- NT2 ヨウ化スカンジウム
- NT2 塩化スカンジウム
- NT2 臭化スカンジウム
- NT1 ホウ化スカンジウム
- NT1 リン化スカンジウム
- NT1 リン酸スカンジウム
- NT1 過塩素酸スカンジウム
- NT1 酸化スカンジウム
- NT1 硝酸スカンジウム
- NT1 水酸化スカンジウム
- NT1 水素化スカンジウム
- NT1 炭化スカンジウム
- NT1 炭酸スカンジウム
- NT1 窒化スカンジウム
- NT1 硫化スカンジウム
- NT1 硫酸スカンジウム

スカンジウム基金金

- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム合金

1995-02-27

- 1 %以上のスカンジウム (Sc) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 スカンジウム基金金
- NT1 スカンジウム添加合金

スカンジウム添加合金

- 1 %未満のスカンジウム (Sc) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 スカンジウム 36
- NT1 スカンジウム 37
- NT1 スカンジウム 38
- NT1 スカンジウム 39
- NT1 スカンジウム 40
- NT1 スカンジウム 41
- NT1 スカンジウム 42
- NT1 スカンジウム 43
- NT1 スカンジウム 44
- NT1 スカンジウム 45
- NT1 スカンジウム 46
- NT1 スカンジウム 47
- NT1 スカンジウム 48
- NT1 スカンジウム 49
- NT1 スカンジウム 50
- NT1 スカンジウム 51

- NT1 スカンジウム 52
- NT1 スカンジウム 53
- NT1 スカンジウム 54
- NT1 スカンジウム 55
- NT1 スカンジウム 56
- NT1 スカンジウム 57
- NT1 スカンジウム 58
- NT1 スカンジウム 59
- NT1 スカンジウム 60
- NT1 スカンジウム 61

スカンジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

スカンジナビア諸国

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- NT1 スウェーデン王国
- NT1 デンマーク王国
- NT1 ノルウェー王国
- NT1 フィンランド共和国

スキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-08-04

油流出のクリーンアップおよび除去。

- UF オイルスキマー
- *BT1 汚染制御装置
- RT 沖合作業
- RT 石油流出

スキャナー (イメージ)

- USE イメージスキャナ

スキャナー (ビーム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE ビームスキャナ

スキャナー (光学式)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

1997 年 3 月まで、OPTICAL SCANNERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE イメージスキャナ
- USE 光学機器

スキャナー (放射性同位体)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 放射性同位体スキャナ

スキュラ装置

- *BT1 線形テーパピンチ装置

スキルミオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24

- USE スキルミオンポテンシャル
- USE ソリトン

スキルムポテンシャル

- UF スキルミオン
- *BT1 核子・核子ポテンシャル
- RT 核反応
- RT 弾性散乱
- RT 非弾性散乱

スクアラン

- *BT1 アルカン

スクアリリウム染料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- BT1 染料
- RT 複素環式化合物
- RT 芳香族
- RT 有機窒素化合物

スクアレン

- *BT1 テルペン類
- *BT1 ポリエン
- スクーナー実験
- 1994-10-14
- バウライン作戦中に実施された実験。
- 1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE クレーター爆発
- USE 地下爆発
- USE 熱核融合爆発

スクラップ

- INIS: 1986-04-04; ETDE: 1978-03-09
- 通常、生成プロセスからの材料で、使えるように再処理またはリサイクル可能なもの。
- *BT1 固体廃棄物
- NT1 スクラップ金属
- RT 再資源化
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 廃棄物処理

スクラップ金属

- INIS: 1994-09-08; ETDE: 1977-08-09
- 金属の製造、金属機器の製造や陳腐化からの金属の廃棄物。
- *BT1 スクラップ
- *BT1 金属元素
- RT 金属工業
- RT 産業廃棄物

スクラム

- UF 原子炉緊急停止
- *BT1 原子炉停止
- RT スクラム失敗事象(atws)
- RT スクラム棒
- RT 可溶性毒物
- RT 原子炉安全ヒューズ
- RT 原子炉保護システム
- RT 流体毒物制御

スクラム失敗事象(ATWS)

- 1975-09-01
- スクラム不能過渡変動。
- UF スクラム不能過渡変動 (*a n t i c i p a t e d t r a n s i e n t w i t h o u t s c r a m*)
- SF タービントリップ
- SF ヒートシンク損失
- SF 外部電源喪失
- SF 給水喪失
- *BT1 原子炉事故
- RT スクラム
- RT 設計基準事故
- RT 中間体

- スクラム不能過渡変動 (*a n t i c i p a t e d t r a n s i e n t w i t h o u t s c r a m*)
- 2017-07-18
- USE スクラム失敗事象(atws)

スクラム棒

- UF 安全棒
- UF 緊急停止制御棒
- *BT1 制御要素
- RT スクラム
- RT 中性子吸収体

スクリーニング

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- 回転、シェイキング、振動、またはスクリーンを攪拌することにより、異なるサイズの開口部を有するスクリーンを用いて様々なサイズの粒子を分離するプロセス。
- RT 選別
- スクリーニング (核)
- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
- USE 核選別

スクリーン

- 1996-05-14
- 無数に穿孔されたプレートまたは金網製の透過性障壁は、指定されたサイズよりも大きい粒子またはオブジェクトが、フローストリーム中の特定のポイントを超えて通過することを防ぐために使用。それより小さいものはすべて通過できる。陰極線管上のように、あらゆるタイプの画像が表示されている画面を見るものに関連してカバーされる概念には使用しない。
- NT1 トロンメル
- RT カーテン
- RT フィルタ
- RT 汚損
- RT 格子
- RT 侵害
- RT 摂取構造
- RT 選別
- RT 濃縮機
- RT 分離工程
- RT 粒度クラシファイア

スクリーン印刷

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
- *BT1 表面被覆法
- RT マスキング
- RT 被覆

スクリバ原子力発電所

- ETDE: 2002-06-13
- USE ナインマイルポイントー 1 号炉

スクリューピンチ

- 円筒形のプラズマ平衡で、真空場の軸方向および方位角にあるすべての構成物が同じサイズである。
- BT1 ピンチ効果
- RT トロイダルスクリューピンチ装置
- RT 線形スクリューピンチ装置

スクリュー不安定性

- USE ヘリカル不安定性

スクレーパー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
- BT1 装置 (equipment)
- RT パイプ
- RT パイプライン
- RT 坑井サービス
- RT 脱ろう
- RT 表面掃除

スクロドフスカ石

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸ウラン

- RT ケイ酸マグネシウム

スケート場

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
- RT 公共建築物
- RT 商用ビル

スケーラー

- UF スケーリングユニット
- *BT1 電子装置
- RT パルス技術
- RT 計数回路
- RT 計数管
- RT 放射線検出器

スケーリング

- 1999-05-18
- 高温で金属上の金属酸化物の厚い層を形成。また、冷却管またはボイラーのような金属表面上の水からの無機固体溶質の堆積。
- RT スケールコントロール
- RT スケール除法
- RT 沈降
- RT 沈着
- RT 腐食
- RT 腐食生成物

スケーリングユニット

- USE スケーラー

スケーリング則

- RT シミュレーション
- RT 校正
- RT 縮尺模型
- RT 数理モデル

スケールコントロール

- INIS: 1999-05-12; ETDE: 1978-05-03
- BT1 制御
- RT スケーリング
- RT スケール除法
- RT 防食処理

スケールハイト

- 2000-05-23
- 大気中のある場所の密度と温度との関係の測定。
- *BT1 高さ
- RT 見かけ高さ
- RT 電離層

スケール次元

- 特定の量子場のスケール変換性である自然数特性。
- NT1 異常次元
- NT1 正準次元
- RT スケール不変性
- RT 場の量子論
- RT 等角不変性

スケール除法

- BT1 表面仕上げ
- RT ショットピーニング
- RT スケーリング
- RT スケールコントロール
- RT 洗鉋
- RT 表面掃除

スケール不変性

- BT1 不変性原理
- RT スケール次元

RT 等角不変性
RT 粒子ラビディティー

スケジュール

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21
RT パート法
RT 管理
RT 契約管理
RT 計画
RT 建設
RT 時間遅延
RT 編成
RT 予測

スコッチ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
ラッチキー作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

スコットランド

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
USE 英国

スコットランド研究炉センターutr-100 炉

1993-11-09
USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

スコット・プロセス

2000-04-12
約 9 5 % から 9 9 . 8 % 以上の通常のレ
ベルから、クラウドユニットの硫黄回収
効率を上げるためのプロセス。
UF シェル・クラウド排ガス処理プロ
セス
*BT1 脱硫

すす

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1976-07-07
BT1 燃焼生成物
*BT1 微粒
BT1 粒子
RT 煙
RT 石炭
RT 大気汚染
RT 炭素化合物

スズ

*BT1 金属元素

スズ 100

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1985-03-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 101

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-10-25
*BT1 スズ同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 102

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1985-03-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 103

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 105

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 106

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 107

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 108

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 109

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 110

*BT1 スズ同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 110 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

スズ 111

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 112

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 112 反応

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26
*BT1 重イオン反応

スズ 113

*BT1 スズ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

スズ 114

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 114 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 115

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 115 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
BT1 ターゲット

スズ 116

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 116 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 116 反応

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 重イオン反応

スズ 117

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スズ 117 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 118 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118 反応

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 重イオン反応

スズ 119

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

スズ 119 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 120

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 120 ビーム

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
*BT1 イオンビーム

スズ 120 反応

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 重イオン反応

スズ 121

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

スズ 122

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 122 反応

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 重イオン反応

スズ 123

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 124

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 124 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

スズ 125

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 125 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-10-10
BT1 ターゲット

スズ 126

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

スズ 126 ターゲット

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
BT1 ターゲット

スズ 127

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 128

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 129

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 130

*BT1 スズ同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 131

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 132

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 133

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 134

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 135

2004-12-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 136

2007-04-23
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 137

2004-12-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 99

2007-04-23
*BT1 スズ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズイオン

*BT1 イオン

スズホウ化物

1996-07-15
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、*TIN COMPOUNDS* および *BORIDES* がこの概念を表現するために使用された。
BT1 スズ化合物
*BT1 ホウ化物

スズメバチ

1996-11-13
1997 年 3 月まで、*HABROBRACON* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF ゴマユバチ
*BT1 膜翅目

スズ化合物

1997-06-19
NT1 スズホウ化物
NT1 スズ酸塩
NT2 スズ酸カドミウム
NT1 スタナイド
NT1 セレン化スズ
NT1 タングステン酸スズ
NT1 テルル化スズ
NT1 ハロゲン化スズ
NT2 フッ化スズ
NT2 ヨウ化スズ
NT2 塩化スズ
NT2 臭化スズ
NT1 ヒ化スズ
NT1 リン化スズ
NT1 リン酸スズ
NT1 酸化スズ
NT1 水酸化スズ
NT1 水素化スズ
NT1 炭化スズ
NT1 窒化スズ
NT1 硫化スズ
NT1 硫酸スズ

スズ基合金

*BT1 スズ合金

スズ鉱石

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-10-01
BT1 鉱石

スズ合金

1 %以上のスズ (*S n*) を含む合金。
UF トランセージ 1 7 5 合金
BT1 合金
NT1 オンス金属
NT1 スズ基合金
NT1 スズ添加合金
NT2 ザマック
NT1 セロバンド合金
NT1 ターンメタル
NT1 ニュートン-金属
NT1 リヒテンベルグ合金
NT1 ローズ-金属
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属
NT1 合金-z r 9 8 s n-2
NT2 ジルカロイ 2
NT1 合金-z r 9 8 s n-4
NT2 ジルカロイ 4
NT1 青銅

スズ酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 カドミウム化合物

*BT1 スズ酸塩

スズ酸塩

1997-06-17
下記の NT として記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 スズ化合物
BT1 酸素化合物
NT1 スズ酸カドミウム
RT 酸化スズ

スズ添加合金

1 %未満のスズ (*S n*) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 スズ合金
NT1 ザマック

スズ同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 スズ 100
NT1 スズ 101
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 104
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 112
NT1 スズ 113
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 121
NT1 スズ 122
NT1 スズ 123
NT1 スズ 124
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99

スズ複合物

BT1 複合体

スタージス号ー洋上原子力発電所

1993-11-09
USE m h-1 a 炉

スターファイヤー トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-03-29
*BT1 トカマク型装置

スターフィッシュ実験

1994-10-14
ドミニク作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

スターリングエンジン

スターリング熱力学サイクルで動作するエンジン。
*BT1 熱機関
RT スターリングサイクル
RT 再生
RT 太陽熱エンジン
RT 蓄熱器
RT a a p s (先端自動車推進システム)

スターリングサイクル

BT1 熱力学サイクル
RT スターリングエンジン
RT 熱力学

スターリング実験

BT1 ヴェラ作戦

スターリングー 1 号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スターリングー 2 号炉

2000-04-12
ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スタズビツ r-2 号炉

USE r-2 号炉

スタズビツ f r-0 号炉

USE f r-0 炉

スタズビツ r 2-0 号炉

USE r 2-0 号炉

スタッド溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接

スタッファー・アクアクラウス・プロセス

2000-04-12
多様な廃ガス流中の二酸化硫黄濃度を下限まで低減することができる簡単に効率の吸収法。テールガス中のすべての硫黄化合物は、焼却されて二酸化硫黄になり、次いでアクアクラウス溶媒に吸収される。1994 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

スタッフ・イプシランティス・メトロポリス理論
1996-07-08
1996 年 8 月まで、STAPP THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 核子
SEE 波動伝播

スタナイド
2013-07-08
基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。
BT1 スズ化合物

スタンバイモード
2004-05-13
RT 運転
RT 起動
RT 電気設備
RT 電子装置

スタンフォードリニアコライダー
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-06-20
UF *s l c* (スタンフォードリニアコライダー)
*BT1 リニアコライダー
RT スタンフォードリニアコライダー検出器
RT スタンフォード線形加速器センター
RT スタンフォード線形加速器センター-20-gev *l i n a c*

スタンフォードリニアコライダー検出器
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1986-01-14
1 0 0 G e V のまでの電子・陽電子相互作用を研究するために設計された S L A C リニアコライダー (S L C) のための検出器。
UF スタンフォード大規模検出器
UF *s l c* 検知器
SF *s l d* (スタンフォード大規模検出器)
*BT1 放射線検出器
RT シャワーカウンタ
RT スタンフォードリニアコライダー
RT チェレンコフカウンタ
RT ドリフトチェンバー

スタンフォード線形加速器センター
INIS: 1995-02-17; ETDE: 1976-12-16
UF *s l a c* (スタンフォード線形加速器センター)
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT カリフォルニア州
RT スタンフォードリニアコライダー
RT スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *l i n a c*
RT スタンフォード線形加速器センター-20-gev *l i n a c*

スタンフォード線形加速器センター1.2-GEV L I N A C
1995-03-02
1995 年 2 月まで、STANFORD 1200-MEV LINAC がこの概念を表現するために使用された。
UF スタンフォード線形加速器センター-1200mev *l i n a c*
*BT1 線形加速器
RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター1200mev l i n a c
INIS: 1995-03-02; ETDE: 2002-06-13
1995 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *l i n a c*

スタンフォード線形加速器センター20-GEV L I N A C
UF スタンフォード線形加速器センター-2 マイル *l i n a c*
*BT1 線形加速器
RT スタンフォードリニアコライダー
RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター2 マイル l i n a c
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE スタンフォード線形加速器センター-20-gev *l i n a c*

スタンフォード大規模検出器
INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE スタンフォードリニアコライダー検出器

スタンレイ鉱山
INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
*BT1 ウラン鉱山
RT エリオット湖

スチルガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 精油所ガス

スチルバミジン
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミジン

スチルベストロール
*BT1 ポリフェノール
RT エストロゲン
RT スチルベン

スチルベン
UF 1、2-ジフェニルエチレン
*BT1 芳香族
RT スチルベストロール
RT 有機態水晶燐光体

スチレン
UF ビニルベンゼン
UF フェニルエチレン
*BT1 アルキル化芳香族
RT ビニル単量体
RT ポリスチレン

スチレン高分子
USE ポリスチレン
スチレンージビニルベンゼン共重合体
USE ポリスチレン-dvb

スツルム・リウビル方程式
*BT1 微分方程式
RT グリーン関数
RT 固有関数

ステアリン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
BT1 カルボン酸塩
RT オクタデカン酸

スティームボート・スプリングス
2000-04-12
調査中の未開発の地熱場。
*BT1 ネバダ州

ステーンストラップ石
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1991-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物
USE リン酸塩鉱物

スティショバイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
主に、二酸化ケイ素からなる鉱物。
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ケイ素

スティルトンハッシュドエコー実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE ベッドロック作戦

ステイン
RT バンド技術
RT 清浄
RT 染料
RT 組織学的技術

ステッパー電動機
2006-07-03
パルス信号が出た時、一定の角度だけ例えば 9 0 度、回す電気モーター。
SEE 電動機

ステパノフ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
SEE 逆ステパノフ法

ステライト
1996-11-13
UF ステライト 1 5 6
UF ハイネスステライト *n o 2 1*
UF 合金-*c o 62 c r 28 m o 6 n i 3*
UF 合金-*c o 64 c r 29 w 4*
UF 合金-*c o 66 c r 26 w 6*
UF 合金-*h s - 2 1*
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金-*c o 6 0 c r 3 0 w 4*
NT2 ステライト 6
NT1 合金-*c o 54 c r 20 w 15 n i 10*
NT2 ハイネス 2 5 合金
NT2 合金-*h s - 2 5*
NT1 合金-*h s - 3 1*

ステライト156

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1978-10-30
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

ステライト6

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-30
UF ストウーディ
UF 合金-h s - 6
*BT1 合金-co 6 0 c r 3 0 w 4

ステライト6 (デロロ)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1984-07-10
USE デロロステライト6

ステライルニュートリノ

2016-12-12
重力とのみ相互作用をする仮説上のニュートリノ。
UF イナートニュートリノ
*BT1 ニュートリノ
*BT1 仮説粒子

ステラレータ

1996-07-18
CLASP DEVICE、PULSATOR
STELLARATOR、TOR DEVICES、W
STELLARATORS は、E T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF クラスプ装置
UF パルセータ・ステラレータ
UF t o r 装置
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 ヴェンデルスタイン-2 b ステラレータ
NT1 ヴェンデルスタイン-7 ステラレータ
NT1 ウラガンステラレータ
NT1 シリウス装置
NT1 ステラレータモデル c
NT1 トルサトロンスステラレータ
NT2 a t f トルサトロ
NT2 c h s トルサトロ
NT2 t j - i u トルサトロ
NT2 v i n t トルサトロ
NT1 ベガスステラレータ
NT1 ヘリオトロネステラレータ
NT1 c l e o ステラレータ
NT1 h e l i a c ステラレータ
NT2 h - 1 ヘリカル型装置
NT2 h s x ステラレータ
NT2 s h e i l a ヘリカル型装置
NT2 t j - i i ヘリカル型装置
NT1 i m s ステラレータ
NT1 j i p p ステラレータ
NT1 j i p p t - i i 装置
NT1 l - 2 ステラレータ
NT1 p r o t o - c l e o ステラレータ
RT クルスカル限界
RT ステラレータ型炉
RT ダイバータ
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ径方向分布
RT モード有理面
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面

RT m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)

ステラレータモデル C

*BT1 ステラレータ

ステラレータ型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
RT ステラレータ

ステリアン酸

USE オクタデカン酸

ステルンハイマー公式

RT 多極子

ステロイド

BT1 有機化合物
NT1 アンドロスタン
NT2 男性ホルモン
NT3 アンドロステロン
NT3 アンドロステジオン
NT3 テストテストロン
NT3 ヒドロオキシアンドロステノ

NT1 エストラ
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 ステロール
NT2 エルゴステロール
NT2 コレステロール
NT2 シトステロール
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT1 プレグナン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 黄体ホルモン

RT ホルモン
RT 強心薬
RT 尿ケトステロイド

ステロイドホルモン

BT1 ホルモン
NT1 エストロゲン
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン

NT1 黄体ホルモン
NT1 男性ホルモン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステジオン
NT2 テストテストロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
RT 副腎ホルモン

ステロール

1996-10-23
UF ラノリン
UF 羊毛脂
*BT1 ステロイド
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 エルゴステロール
NT1 コレステロール
NT1 シトステロール
NT1 胆汁酸
NT2 コール酸

ステンレス鋼

1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF クロロイ鋼299
UF ステンレス鋼-18-4-1
UF ステンレス鋼-19-9-d1
UF テネロン
UF 鋼-000kh25
UF 鋼-000kh28
UF 鋼-00kh20n32t
UF 鋼-03kh13ag13
UF 鋼-0kh18g8n2t
UF 鋼-cr17mn15nni
*BT1 高合金鋼
NT1 クロム鋼
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT2 ステンレス鋼-406

NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼－c r l 6 n i
NT2 鋼－c r l 7 n i 4 m o 3
NT2 鋼－c r 9 m o n b v
NT2 鋼－c r l 0 m o 2
NT2 鋼－c r l 2
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－c r l 2 m o n i v
NT2 鋼－c r l 2 m o v
NT3 合金－h t－９
NT2 鋼－c r l 3
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－c r l 3 a l
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－c r l 6
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－c r l 7 c u 4 n i 4 n b
－l
NT3 ステンレス鋼－１７－４ p h
NT2 鋼－c r l 7 m o
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－c r l 8
NT2 鋼－c r 2 5
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－c r 9 m o
NT2 磁石鋼－k s
NT1 ステンレス鋼－３１７
NT1 ステンレス鋼－３１８
NT1 ステンレス鋼－４２２
NT1 ステンレス鋼－f v－５４８
NT1 ステンレス鋼－j b k－７５
NT1 ステンレス鋼－m－５０
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデューロ
NT2 カーペンター鋼
NT2 ステンレス鋼－１７－７ p h
NT2 ステンレス鋼－３０３
NT2 ステンレス鋼－３２９
NT2 ステンレス鋼－p h－１５－７
m o
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－c r l l n i l 0 m o 2
t i－l
NT3 鋼－c r l 5 n i l 5 m o t
i b
NT3 鋼－c r l 6 n i l 3 m o n
b v
NT3 鋼－c r l 6 n i l 5 m o 3
n b
NT3 鋼－c r l 6 n i l 6 m o n
b
NT3 鋼－c r l 6 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－c r l 6 n i 9 m o 2
NT3 鋼－c r l 7 n i l 2 m o 3
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－c r l 7 n i l 2 m o 3
－l
NT4 ステンレス鋼－３１６ l
NT4 ステンレス鋼－z c n d l 7
－l 3
NT3 鋼－c r l 7 n i l 2 m o n
b
NT3 鋼－c r l 7 n i l 3 m o 2
t i
NT3 鋼－c r l 7 n i l 3 m o 3
t i
NT3 鋼－n i 2 6 c r l 5 t i 2
m o v a l b

NT4 合金－a－２８６
NT3 合金－m－８１３
NT2 鋼－c r l 8 n i l 0－l
NT2 鋼－c r l 7 n i l 3
NT2 鋼－c r l 7 n i 7
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－c r l 8 n i l 0
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－c r l 8 n i l 0 t i
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－c r l 8 n i l 1
NT3 鋼－x 6 c r n i l 8 l 1
NT2 鋼－c r l 8 n i l 1 n b
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－c r l 8 n i l 1 n b c o
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－c r l 8 n i l 2
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－c r l 8 n i l 2 t i
NT2 鋼－c r l 8 n i 8
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－c r l 8 n i 9
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－c r l 8 n i 9 t i
NT2 鋼－c r l 9 n i l 0
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－c r l 9 n i l 0－l
NT3 ステンレス鋼－３０４ l
NT2 鋼－c r 2 0 n i l 1
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－c r 2 0 n i l 1－l
NT3 ステンレス鋼－３０８ l
NT2 鋼－c r 2 3 n i l 4
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ s
NT2 鋼－c r 2 3 n i l 8
NT2 鋼－c r 2 5 n i 2 0
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－h k－４０
NT2 鋼－n i 2 5 c r 2 0
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－n i 3 6 c r l 2 t i 3 a
l－l
NT2 合金－d－９
NT2 d u r c o
NT1 鋼－c r 2 l m n 9 n i 6
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 低炭素高合金鋼
NT2 鋼－c r l 8 n i l 0－l
NT2 鋼－c r l l n i l 0 m o 2 t
i－l
NT2 鋼－c r l 7 c u 4 n i 4 n b
－l
NT3 ステンレス鋼－１７－４ p h
NT2 鋼－c r l 7 n i l 2 m o 3－
l
NT3 ステンレス鋼－３１６ l
NT3 ステンレス鋼－z c n d l 7
－l 3
NT2 鋼－c r l 9 n i l 0－l
NT3 ステンレス鋼－３０４ l
NT2 鋼－c r 2 0 n i l 1－l
NT3 ステンレス鋼－３０８ l
NT2 鋼－n i 3 6 c r l 2 t i 3 a
l－l
NT1 s w e e t a l l o y
RT 耐食合金
RT 耐熱合金

ステンレス鋼－１６－８－２

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1975-10-28

*BT1 鋼－c r l 6 n i 8 m o 2

ステンレス鋼－１７－４ P H

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15

*BT1 鋼－c r l 7 c u 4 n i 4 n b－
l

ステンレス鋼－１７－７ P H

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－１８－１０

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29

*BT1 鋼－c r l 8 n i l 0

ステンレス鋼－１８－４－１

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
ブタであった。

USE ステンレス鋼

ステンレス鋼－１８－８

1993-10-03

*BT1 鋼－c r l 8 n i 8

ステンレス鋼－１９－９－d l

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
ブタであった。

USE ステンレス鋼

ステンレス鋼－２０－２５

1993-10-03

*BT1 鋼－n i 2 5 c r 2 0

ステンレス鋼－２１－６－９

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-12-10

UF ニトロニック/ナイトロニック 4
0

*BT1 鋼－c r 2 l m n 9 n i 6

ステンレス鋼－３０１

1993-10-03

*BT1 鋼－c r l 7 n i 7

ステンレス鋼－３０２

1993-10-03

*BT1 鋼－c r l 8 n i 9

ステンレス鋼－３０３

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10

*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３０４

1993-10-03

*BT1 鋼－c r l 9 n i l 0

ステンレス鋼－３０４ L

1993-10-03

*BT1 鋼－c r l 9 n i l 0－l

ステンレス鋼－３０５

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-04-19

*BT1 鋼－c r l 8 n i l 2

ステンレス鋼－３０８

1993-10-03

*BT1 鋼－c r 2 0 n i l 1

ステンレス鋼－３０８Ｌ

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-23
*BT1 鋼－c r 2 0 n i 1 1－l

ステンレス鋼－３０９

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 2 3 n i 1 4

ステンレス鋼－３０９Ｓ

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 2 3 n i 1 4

ステンレス鋼－３１０

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 2 5 n i 2 0

ステンレス鋼－３１６

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3

ステンレス鋼－３１６Ｌ

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l

ステンレス鋼－３１７

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－３１８

2000-04-12
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－３２１

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 8 n i 1 0 t i

ステンレス鋼－３２９

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３３０

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-07-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３４７

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 8 n i 1 1 n b

ステンレス鋼－３４８

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 8 n i 1 1 n b c o

ステンレス鋼－４０３

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 2

ステンレス鋼－４０５

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 3 a l

ステンレス鋼－４０６

2000-04-12
*BT1 クロム鋼

ステンレス鋼－４１０

1999-10-08
1999 年 10 月まで、STEEL-CR13 がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 鋼－c r 1 3

ステンレス鋼－４２２

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－４３０

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 6

ステンレス鋼－４３１

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-12
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 6 n i

ステンレス鋼－４４０

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 1 7 m o

ステンレス鋼－４４６

1993-10-03
*BT1 鋼－c r 2 5

ステンレス鋼－４４１ｎ

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-03-13
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

ステンレス鋼－a m 3 5 0

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 7 n i 4 m o 3

ステンレス鋼－F V－５４８

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－f v 5 4 8

1983-11-07
USE 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o n b

ステンレス鋼－J B K－７５

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金

ステンレス鋼－M－５０

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 モリブデン合金

**ステンレス鋼－P H－１５－７
M O**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 2 c n 1 8－１０

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 1 0－l

ステンレス鋼－z 2 c n 1 8－１０n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 2 c n d 1 7－１２

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l

ステンレス鋼－z 3 c m n 1 8－８－6 n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 3 c n d 1 7－１２

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l

ステンレス鋼－z 3 c n d 1 8－１３

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 6 c n 1 8－１０

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 1 0

ステンレス鋼－z 6 c n d 1 7－１２

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3

ステンレス鋼－z 6 c n d 1 7－１３b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 6 c n d t 1 7－１３b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 6 c n t 1 8－１０

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 1 0 t i

ステンレス鋼－z 6 c n t 1 8－１２b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－z 8 c n t 1 8－１０

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 1 0 t i

**ステンレス鋼－Z C N D 1 7－
1 3**

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l

ストウーディ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE ステライト 6

ストークスの法則

RT 粘性流

ストークスパラメーター

RT 偏光

ストークス数

2013-07-19

- BT1 無次元数
- BT1 流体流動
- RT 抗力
- RT 流量
- RT 粒子

ストーブ

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1976-08-04

- UF ストーブ (ガス燃焼)
- UF ストーブ (まき燃焼)
- UF ストーブ (石炭燃焼)
- UF ストーブ (電気)
- UF まきストーブ
- *BT1 器具
- RT オープン
- RT まき燃焼器具
- RT 石炭燃焼器具

ストーブ (ガス燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

- USE ガス器具
- USE ストーブ

ストーブ (まき燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

- USE ストーブ
- USE まき燃焼器具

ストーブ (石炭燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

- USE ストーブ
- USE 石炭燃焼器具

ストーブ (電気)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

- USE ストーブ
- USE 電気器具

ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス

2000-04-12
二酸化硫黄を吸収するために苛性ソーダ水溶液を用いた脱硫プロセス。溶液は電解セルに再生される。
*BT1 脱硫

ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
石炭に水素を段階的に添加することにより、石炭から低硫黄燃料を生産するプロセス。第一段階では石炭を液化するため、十分な水素が添加される。次いで、メタン、エタン、及び芳香族液体製品に水素化ガス化される。1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ストーン・ウェブスター社レファレンス *p w r*

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE *s w e ・ s s a r* 標準プラント

ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- USE 石炭ガス化

ストックバーガー法

- BT1 結晶成長法
- RT 結晶成長

ストックホルム *r - 1* 号炉

USE *r - 1* 号炉

ストラグリング

2008-10-20

パスに沿ったランダム衝突による粒子状横断物質の範囲内での変動。関係する粒子に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT エネルギー損失
RT 荷電粒子輸送理論
RT 減速
RT 阻止能
RT 領域

ストラスブール・クロネンブルグ炉

ストラスブール大学、原子炉部門、ストラスブール、フランス。2010 年より廃炉の措置。
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉

ストラティンスキー理論

- RT 核分裂
- RT 原子核模型

ストランド破壊

- 1998-02-16
- BT1 *d n a* 損傷
 - RT ピリミジン二量体
 - RT 化学的放射線効果
 - RT 生物学的放射線効果
 - RT 分解
 - RT 分子生物学
 - RT 放射線効果
 - RT 放射線傷害
 - RT *d n a*
 - RT *d n a* 修復
 - RT *r n a* (リボ核酸)

ストリークカメラ

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21
時間が1 つの座標軸である二次元画像を生成するカメラ。
BT1 カメラ
RT ストリーク写真
RT 放射線検出器

ストリーク写真

- BT1 写真
- RT ストリークカメラ

ストリーマ放電箱

*BT1 放電箱

ストリーミング (放射線)

USE 放射線ストリーミング

ストリエーション

- RT 放電

ストリキニーネ

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 インドール

ストリッパー

USE ビームストリッパー

ストリッパーホイール

USE ビームストリッパー

ストリッピング

核反応に限定。電子ストリッピングについては、ELECTRON LOSS を用いよ。
*BT1 移行反応
RT オープンハイマー・フィリップス過程
RT サーバー理論
RT バトラー理論

ストレイト実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- USE アンヴィル作戦

ストレージ・バッテリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13

- USE 蓄電池

ストレス (生物学的)

USE 生物学的ストレス

ストレッチモデル

USE 整列カップリング計画

ストレットフォード法

2000-04-12
硫化水素の完全除去と、有機硫黄化合物の部分的除去により、天然ガスおよび工業ガスをスウィートニングするプロセス。ガスは、炭酸ナトリウム、バナジン酸ナトリウム、アントラキノンジスルホン酸を含有する水溶液で洗浄する。
*BT1 脱硫

ストレプチジニキナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE リン酸転移酵素
USE 血栓溶解薬

ストレプトキナーゼ

1984-01-18
1984 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。streptokinase がこの概念を表現するために使用された。
USE 連鎖球菌プロテイナーゼ

ストレプトゾシン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-04-20

- UF ストレプトゾトシン
- UF ストレプトゾトシン7
- *BT1 抗悪性腫瘍薬
- *BT1 抗生物質

ストレプトゾトシン

2000-03-29
2000 年3 月まで、ANTIBIOTICS、ANTINEOPLASTIC DRUGS のような応用を表すディスクリプタとともに、SACCHARIDES、NITROSO COMPOUNDS を組み合わせて、この概念を表現するために使用された。
USE ストレプトゾシン

ストレプトゾトシン7

2000-04-12
1981 年4 月まで、ANTIBIOTICS およびNITROSO COMPOUNDS およびSACCHARIDES がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE ストレプトゾシン

ストレプトマイシン

*BT1 抗生物質
RT ストレプトミセス属放線菌
RT 結核

ストレプトミセス属放線菌

*BT1 バクテリア
RT ストレプトマイシン

ストレルキナイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1996 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ストレンジオニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01
ストレンジクォークと反ストレンジクォーク束縛状態。
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 $f 2'$ (1 5 2 5) 中間子
RT ストレンジ粒子
RT s クォーク

ストレンジネス

BT1 粒子特性
RT ゲル・マン理論
RT ゲージ不変性
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ストレンジ粒子

ストレンジネスアナログ共鳴

UF アナログ共鳴 (ストレンジネス)
RT エネルギー準位
RT ストレンジネス
RT 核反応

ストレンジネス交換反応

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1979-04-12
反応物のストレンジネスが交換される核反応。
BT1 核反応

ストレンジバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE ハイペロン

ストレンジ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
UF k^* 共鳴
UF k (1 2 4 0) 共鳴
UF k (1 8 7 1) 共鳴
UF l (1 7 7 0) 共鳴
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 中間子
NT1 b s 中間子
NT1 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT1 d s 中間子
NT1 $d s - 2 5 3 6$ 中間子
NT1 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT1 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT1 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT1 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT1 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT1 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT1 k^* (8 9 2) 中間子
NT1 k 中間子
NT2 宇宙 k 中間子
NT2 中性 k 中間子
NT3 短寿命中性 k 中間子

NT3 中性反 k 中間子
NT3 長寿命中性 k 中間子
NT2 反 k 中間子
NT3 中性反 k 中間子
NT2 k 中間子プラス
NT2 k 中間子マイナス
NT1 k (1 4 6 0) 中間子
NT1 k (1 8 3 0) 中間子
NT1 $k 1$ (1 2 7 0) 中間子
NT1 $k 1$ (1 4 0 0) 中間子
NT1 $k 2$ (1 7 7 0) 中間子
NT1 $k 2$ (1 8 2 0) 中間子

ストレンジ粒子

1995-10-04

BT1 素粒子
NT1 ストレンジ中間子
NT2 b s 中間子
NT2 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT2 d s 中間子
NT2 $d s - 2 5 3 6$ 中間子
NT2 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT2 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT2 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT2 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT2 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT2 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT2 k^* (8 9 2) 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 中性 k 中間子
NT4 短寿命中性 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT4 長寿命中性 k 中間子
NT3 反 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k 中間子プラス
NT3 k 中間子マイナス
NT2 k (1 4 6 0) 中間子
NT2 k (1 8 3 0) 中間子
NT2 $k 1$ (1 2 7 0) 中間子
NT2 $k 1$ (1 4 0 0) 中間子
NT2 $k 2$ (1 7 7 0) 中間子
NT2 $k 2$ (1 8 2 0) 中間子
NT1 スーパーリオン
NT1 ハイペロン
NT2 オメガバリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 オメガマイナス粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 オメガ (2 2 5 0) バリオン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT3 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT3 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT3 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT3 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT3 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT3 グザイ (2 5 0 0) バリオン
NT2 シグマバリオン
NT3 シグマ粒子
NT4 シグマプラス粒子
NT4 シグママイナス粒子
NT4 シグマ中性粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 シグマ (1 3 8 5) バリオン

NT3 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT3 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT3 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT3 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT3 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT3 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT3 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT3 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT3 シグマ (2 4 5 5) バリオン
NT2 ラムダバリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ラムダ (1 4 0 5) バリオン
NT3 ラムダ (1 5 2 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 6 0 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 6 7 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 6 9 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 8 0 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 8 1 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 8 2 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 8 3 0) バリオン
NT3 ラムダ (1 8 9 0) バリオン
NT3 ラムダ (2 1 0 0) バリオン
NT3 ラムダ (2 1 1 0) バリオン
NT2 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 z^* バリオン
NT1 s クォーク
NT2 s アンチクォーク
RT ストレンジオニウム
RT ストレンジネス

ストロファンチン

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1984-06-14
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 強心薬

ストロファンチン (多環式化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
*BT1 強心配糖体
NT1 ウワバイン

ストロファンチン (炭水化物)

2000-04-12
*BT1 配糖体

ストロンチウム

*BT1 アルカリ土類金属

ストロンチウム 100

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-03-19
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 102

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-08

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 103

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 104

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 105

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 73

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 74

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 75

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 76

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-08-12

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 77

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 78

1976-01-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 79

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 80

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 81

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 82

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 83

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 84

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 85

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 86

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 87

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 87 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 88

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 88 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 89

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 90

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

ストロンチウム 90 ターゲット

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 91

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 92

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 93

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 94

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 95

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 96

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 97

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 98

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 99

- 1976-03-17
- *BT1 ストロンチウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

ストロンチウムイオン

- *BT1 イオン

ストロンチウム化合物

- 1996-07-23
- BT1 アルカリ土類金属化合物
 - NT1 ウラン酸ストロンチウム
 - NT1 ケイ酸ストロンチウム
 - NT1 タングステン酸ストロンチウム
 - NT1 チタン酸ストロンチウム
 - NT1 ハロゲン化ストロンチウム
 - NT2 フッ化ストロンチウム
 - NT2 ヨウ化ストロンチウム
 - NT2 塩化ストロンチウム
 - NT2 臭化ストロンチウム
 - NT1 ホウ化ストロンチウム
 - NT1 リン酸ストロンチウム
 - NT1 過塩素酸ストロンチウム
 - NT1 酸化ストロンチウム
 - NT1 硝酸ストロンチウム
 - NT1 水酸化ストロンチウム
 - NT1 水素化ストロンチウム
 - NT1 炭化ストロンチウム
 - NT1 炭酸ストロンチウム
 - NT1 硫化ストロンチウム
 - NT1 硫酸ストロンチウム

ストロンチウム基合金

- 1996-07-23
- 1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ストロンチウム合金

ストロンチウム合金

- 1996-07-23
- 1 %以上のストロンチウム (S r) を含む合金。
- UF ストロンチウム基合金
 - BT1 合金
 - NT1 ストロンチウム添加合金

ストロンチウム添加合金

- 1 %未満のストロンチウム (S r) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ストロンチウム合金

ストロンチウム同位体

- 1999-02-01
- *BT1 アルカリ土類同位体
 - NT1 ストロンチウム 100
 - NT1 ストロンチウム 101
 - NT1 ストロンチウム 102
 - NT1 ストロンチウム 103
 - NT1 ストロンチウム 104
 - NT1 ストロンチウム 105
 - NT1 ストロンチウム 73
 - NT1 ストロンチウム 74
 - NT1 ストロンチウム 75
 - NT1 ストロンチウム 76
 - NT1 ストロンチウム 77
 - NT1 ストロンチウム 78
 - NT1 ストロンチウム 79
 - NT1 ストロンチウム 80
 - NT1 ストロンチウム 81
 - NT1 ストロンチウム 82
 - NT1 ストロンチウム 83
 - NT1 ストロンチウム 84
 - NT1 ストロンチウム 85
 - NT1 ストロンチウム 86
 - NT1 ストロンチウム 87
 - NT1 ストロンチウム 88
 - NT1 ストロンチウム 89
 - NT1 ストロンチウム 90
 - NT1 ストロンチウム 91
 - NT1 ストロンチウム 92
 - NT1 ストロンチウム 93
 - NT1 ストロンチウム 94
 - NT1 ストロンチウム 95
 - NT1 ストロンチウム 96
 - NT1 ストロンチウム 97
 - NT1 ストロンチウム 98
 - NT1 ストロンチウム 99
 - RT 親骨性物質

ストロンチウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

スナップ 蓄電池

- 1996-07-08
- 原子力補助電力用蓄電池システム。
- UF スナップ 1 蓄電池
 - UF スナップ 1 1 蓄電池
 - UF スナップ 1 3 蓄電池
 - UF スナップ 1 5 蓄電池
 - UF スナップ 2 1 蓄電池
 - UF スナップ 2 3 蓄電池
 - UF スナップ 2 9 蓄電池
 - UF スナップ 3 蓄電池
 - UF スナップ 7 蓄電池
 - *BT1 原子力電池
 - NT1 スナップ 1 9 蓄電池
 - NT1 スナップ 2 7 蓄電池
 - NT1 スナップ 9 蓄電池

スナップ 1 蓄電池

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 1 1 蓄電池

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 1 3 蓄電池

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 1 5 蓄電池

- 2000-04-12
- 1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 1 9 蓄電池

- *BT1 スナップ 蓄電池

スナップ 2 1 蓄電池

- 2000-04-12
- 1996 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 2 3 蓄電池

- 2000-04-12
- 1996 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 2 7 蓄電池

- *BT1 スナップ 蓄電池

スナップ 2 9 蓄電池

- 2000-04-12
- 1996 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 3 蓄電池

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 7 蓄電池

- 2000-04-12
- 1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE スナップ 蓄電池

スナップ 9 蓄電池

- *BT1 スナップ 蓄電池

スニーク炉

- カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1997 年より廃炉の措置。
- UF 高速ゼロ出力配置カールスルーエ
 - *BT1 ゼロ出力原子炉
 - *BT1 空気冷却炉
 - *BT1 研究炉
 - *BT1 高速炉
 - RT プルトニウム炉
 - RT 濃縮ウラン炉

スネークリバープレーン

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-08-04
SF 地質区
RT アイダホ州
RT イエローストーン国立公園
RT オレゴン州
RT ネバダ州
RT ワイオミング州

スパイキュール

USE 太陽紅炎

スパイク (熱)

USE 熱スパイク

スパイス

1996-04-26
UF ショウガ
RT コショウ
RT トウガラシ属
RT 食品
RT 風味

スパッタイオンポンプ

*BT1 真空ポンプ
RT ゲッター
RT スパッタリング
RT フィリップス真空計
RT ペニング放電

スパッタリング

NT1 陰極スパッター
NT1 中性子スパッタリング
RT アーク溶接
RT イオンビーム
RT スパッタイオンポンプ
RT 蒸着被覆
RT 真空コーティング
RT 沈着

スパークカウンタ

UF ローゼンブラムカウンタ
*BT1 放射線検出器
RT コロナ計数
RT 放電箱

スパークドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ドリル
RT さく井
RT ドリルビット
RT 削岩
RT 電気火花

スパーク質量分析計

*BT1 質量分析計

スパージャ

2000-07-11
長さ方向に沿って等間隔に穴のある配管
や配管からなる液体分配装置。
UF 多孔分散管
RT 噴霧

スピネル

*BT1 酸化鉱物
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化マグネシウム
RT 磁鉄鉱

スピノル

NT1 ディラック・スピノル方程式

NT1 マヨラナスピノル
NT1 マヨラナ・ワイルスピノル
NT1 ワイルスピノル
RT クリフォード代数
RT スピン
RT ベクトル
RT 場の量子論
RT 超演算子
RT 超弦理論
RT 超対称性

スピノル場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
RT 場の量子論

スピノル対称

1984-12-04
USE ボソン・フェルミオン対称性

スピペロン

INIS: 1994-07-20; ETDE: 1987-04-24
*BT1 自律神経作用薬
RT ドーパミン

スピロヘータ

*BT1 バクテリア
RT 梅毒

スピン

BT1 角運動量
BT1 粒子特性
RT キラリティー
RT シャーマンテーブル
RT シュミットモデル
RT シュミット線
RT スピノル
RT スピンフリップ
RT スピン・スピン緩和
RT スピン格子緩和
RT スピン交換
RT スピン配列
RT ハイゼンベルグ模型
RT パウリ回転演算子
RT ヘリシティ
RT モリソン規則
RT ヨース・ワインバーグ方程式
RT ワイル方程式
RT 軌道角運動量
RT 高スピン状態
RT 二成分ニュートリノ理論
RT 量子数

スピンエコー

RT 核磁気共鳴

スピノフ

2000-04-12
USE 技術移転

スピングラス状態

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
非磁性の金属合金に電子スピンをもった
物質、つまり磁性体を不純物として混ぜ
た物質の、磁性体の電子スピンの乱雑な
まま固まった状態。
RT 強磁性物質
RT 磁性

スピンネットワーク

2014-02-26
RT ループ量子重力理論

スピンフリップ

RT スピン
RT 核反応速度論
RT 非弾性散乱

スピン・スピン緩和

BT1 緩和
RT スピン
RT 核磁気共鳴

スピン・スピン相互作用

USE j-j 結合

スピン格子緩和

BT1 緩和
RT スピン
RT 核磁気共鳴

スピン軌道相互作用

USE l-s 結合

スピン交換

CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概
念には使用しない。
RT スピン
RT 交換相互作用

スピン波

RT マグノン

スピン配列

量子物理学におけるプロセスと条件に限
定。POLARIZATION をも見よ。
BT1 方位
RT シュテルン・ゲルラッハ実験
RT スピン
RT ミューオン・スピン緩和
RT 核磁性
RT 核整列
RT 分極非対称比
RT 偏極ビーム
RT 偏極標的
RT 粒子特性

スピン物理検出器

2018-04-20
USE n i c a s p d 検出器

スピーチ

2000-04-12
RT 音声合成
RT 音波
RT 通信

スフィンゴミエリン

*BT1 リン脂質

スフェレーター（磁気浮上内部
導体装置）

*BT1 内部導体型装置

スフェロマック装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-10-23
アスペクト比がほぼ 1 に等しいトカマク
。
*BT1 トカマク型装置
NT1 グローバースー m スフェロマック
NT1 c d x-u スフェロマック
NT1 c t x スフェロマック
NT1 m a s t トカマク型装置
NT1 n s t x トカマク装置
NT1 s s p x 装置

NT1 *sunist* スフェロマック
NT1 *ts-3* 装置

スプライシング

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
イントロンが成熟メッセンジャーRNA 分子を形成するために、遺伝子転写産物から除去されるプロセス。
BT1 *rna* プロセッシング
RT イントロン
RT エキソン
RT 遺伝子調節
RT 核タンパク質
RT *rna* (リボ核酸)

スプライン関数

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
BT1 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 多項式
RT 内挿

スプラット冷却

BT1 冷却
RT 急冷硬化

スプリットテーブル炉

I NEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *str* 炉 (スプリットテーブル)
***BT1** ゼロ出力原子炉

スプリットリング共振器

2014-10-28
メタマテリアルに対し強い磁氣的結合をもたらす、人工的に作られた構造を有する。
***BT1** 共振器
RT メタマテリアル

スプレー系 (原子炉格納容器)

USE 原子炉格納容器スプレー系

スプレー塗装

UF 金属溶射
***BT1** 表面被覆法
NT1 プラズマアーク溶射
NT1 火炎溶射
RT 溶射被覆

スプレー冷却

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 冷却
RT 液滴
RT 噴霧
RT 噴霧冷却

スプレッドF

***BT1** *f* 領域

スプーリオン

***BT1** ストレンジ粒子
***BT1** 仮説粒子
RT 選択規則

スペイン

1995-04-03
***BT1** 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
NT1 カナリア諸島
RT ビスケー湾

RT *oeed* (経済協力開発機構)

スペインの機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
BT1 国家機関

スペイン系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
UF アメリカのヒスパニック
***BT1** 少数派
RT 社会学

スペイン *jen-1* 研究炉

USE *jen-1* 号炉

スペイン *jen-2* 研究炉

USE *jen-2* 号炉

スペクトル

NT1 アルファ線スペクトル
NT1 エネルギースペクトル
NT1 ガンマ線スペクトル
NT1 ベータ線スペクトル
NT1 マイクロ波スペクトル
NT1 ラマンスペクトル
NT1 可視スペクトル
NT1 核分裂スペクトル
NT1 吸収スペクトル
NT1 紫外スペクトル
NT2 極紫外線スペクトル
NT1 質量スペクトル
NT1 重陽子スペクトル
NT1 赤外スペクトル
NT1 損失質量スペクトル
NT1 中性子スペクトル
NT2 ワット分裂スペクトル
NT1 電子エネルギースペクトル
NT1 放出スペクトル
NT1 陽子スペクトル
NT1 *nmr* スペクトル
NT1 *x* 線スペクトル
RT エディントン理論
RT シューマン・ルンゲ帯
RT スペクトルシフト
RT スペクトル反応
RT パッシェン線
RT バルマー線
RT フラウンホーファー線
RT ライマン線
RT ラマン効果
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT 線幅
RT 線幅拡大
RT 線幅縮小
RT 多スペクトル走査装置
RT 超微細構造
RT 微細構造
RT 粒子多重項

スペクトルアンフォールディング法

***BT1** データ処理
RT 中性子スペクトル

スペクトルシフト

UF アイソトープ偏移
UF 同位体偏移
NT1 ラムシフト
RT アインシュタイン効果
RT シュタルク効果

RT スペクトル
RT ゼーマン効果
RT ドップラー効果
RT ナイトシフト
RT ナイト効果
RT 化学シフト

スペクトルシフト制御

中性子スペクトルを意図的に変化させる減速材制御の種類。
***BT1** 配列制御

スペクトルブロードニング

USE 線幅拡大

スペクトル関数

BT1 関数
NT1 スペクトル密度
RT 分散関係

スペクトル硬化

UF 硬化剤 (スペクトル)
RT 中性子スペクトル

スペクトル縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1977-06-30
USE 線幅縮小

スペクトル反応

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-06-24
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー依存性
RT スペクトル
RT 感度
RT 効率
RT 性能

スペクトル密度

UF 密度 (スペクトル)
***BT1** スペクトル関数
RT エネルギースペクトル

スペクトル (核分裂)

2000-04-12
USE 核分裂スペクトル

スペクトル (吸収)

2000-04-12
USE 吸収スペクトル

スペクトル (中性子)

2000-04-12
USE 中性子スペクトル

スペクトロホン

INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-06-13
USE 光音響分光計

スペクトロメーター

BT1 測定器
NT1 アルファ線スペクトロメータ
NT1 ガンマ線スペクトロメータ
NT2 コンプトン分光計
NT2 メスバウアー分光計
NT2 電子対スペクトロメータ
NT1 フーリエ変換分光器
NT1 ベータ線スペクトロメータ
NT1 宇宙線分光計
NT1 核分裂片分光計
NT1 光学分光計
NT1 紫外分光計
NT1 磁気分析器
NT2 磁界レンズ分光計
NT2 並列磁気分光器
NT1 質量分析計

NT2 スパーク質量分析計
NT2 定常質量分析計
NT2 動的質量分析計
 NT3 エネルギー収支質量分析計
 NT3 飛行時間型質量分析計
NT1 重イオン分光計
NT1 静電スペクトロメーター
NT1 赤外分光計
 NT2 光音響分光計
NT1 損失質量分析器
NT1 多粒子分光計
NT1 中性子スペクトロメータ
 NT2 ボナー球分光計
NT1 中性粒子分析器
NT1 電子スペクトロメータ
NT1 飛行時間スペクトロメーター
 NT2 飛行時間型質量分析計
NT1 陽子分光計
NT1 e p r 分光計
NT1 n m r 分光計
NT1 x 線分光計
RT バルス分析器
RT モノクロメータ
RT 回折格子
RT 干渉計
RT 同時スペクトリメトリー
RT 分光学
RT 分光光度計
RT 放射線検出
RT 放射線検出器

スペリオル湖

1980-07-24
*BT1 五大湖

すべり速度

1999-10-07
BT1 速度
RT 滑り

すべり率

BT1 無次元数
RT 滑り

すべり流

クヌーセン数 0. 0 1 から 0. 1 の間の
領域における希薄気体の流れ。
*BT1 ガスフロー

スペルミジン

*BT1 アミン

スペルミン

UF グロンチン
UF ニュリジン
UF ムスクラミン
*BT1 アミン

スペンサー・ファノ理論

RT 中性子減速理論

スベンスカ クラフト a b 1 号炉

USE パーセバックー 1 号炉

スベンスカ クラフト a b 2 号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
USE パーセバックー 2 号炉

スパーサー

RT フィン
RT 原子炉構成要素
RT 燃料要素クラスタ

スペースシャトル

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1979-09-26
*BT1 宇宙船
BT1 航空機
RT 宇宙飛行

スポットウェルディング

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接

スポラディック E 層

*BT1 e 領域

スポーツ施設

2004-09-14
UF 施設 (スポーツ)
RT レクリエーション地域
RT 建物

スマートグリッド

2013-07-19
デジタル処理と通信を活用して性能(利便
性)を改善するもの。
*BT1 電力系統
RT 出力分配システム

スメクタイト

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-11-29
グリーンクレイ。
*BT1 粘土
RT ケイ酸アルミニウム

スモーキー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06
ブラムボブ作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

スモッグ

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-11-28
2000 年 5 月まで、AIR POLLUTION がこの
概念を表現するために使用された。
RT 光化学オキシダント
RT 視界
RT 大気汚染
RT 大気化学

スモレンスクー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 3 号炉

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スラグ

RT 種子スラグ相互作用
RT 脈石

スラチス・シーグバーン分光計

USE 磁界レンズ分光計

スラッグ (燃料)

USE 燃料棒

スラッジ

INIS: 1992-02-28; ETDE: 1976-05-17
NT1 下水汚泥
RT スラリー
RT 堆積物
RT 廃棄物

スラット型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
UF 直鎖状セグメントアレイ型太陽熱
集熱器
*BT1 集光型太陽熱集熱器

スラブ

プレートよりも厚く、主に遮蔽研究で使
用する。
RT プレート
RT 型
RT 斜方晶系形状

スラリー

1996-07-08
UF パルプ
*BT1 懸濁液
*BT1 混合物
NT1 燃料スラリー
RT スラッジ
RT スラリーパイプライン
RT 下水汚泥
RT 水力輸送
RT 選鉱 (ore processing)

スラリーパイプライン

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1975-08-19
BT1 パイプライン
RT スラリー
RT 水力輸送
RT 石炭

スラリー原子炉

*BT1 燃料分散炉
RT 燃料スラリー

スラリー (燃料)

USE 燃料スラリー

スリーブ

RT ジャケット
RT 原子炉構成要素

スリーマイル・アイランドー 1 号炉

アメジエンエネルギー社、ミドルタウン
、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スリーマイル・アイランドー 2 号炉

G P U 原子力社、ミドルタウン、ペンシ
ルバニア州、米国。1979 年、事故のため
シャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スリップ注型法

セラミックスの手順。冶金ではない。
*BT1 鑄造

RT セラミックス

スリナム共和国

- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国

スリランカ民主社会主義共和国

- UF セイロン
- BT1 アジア
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT インド洋

スリング模型

- RT メロン
- RT 場の量子論

スループ実験

- 1997-01-28
- 1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE ブラウシェア作戦

スルファニル酸

- UF アミノベンゼンスルホン酸-パラ
- *BT1 アミン
- *BT1 スルホン酸

スルファミン酸

- 1994-07-01
- *BT1 無機酸

スルフィノール・プロセス

- 2000-04-12
- 天然ガス、製油所ガス、合成ガスおよび液化天然ガス原料から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、およびメルカプタンなどの酸性ガス成分を除去するプロセス。
- *BT1 脱硫

スルフィン酸

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-27
- USE 有機酸
- USE 有機硫黄化合物

スルフェンアミド

- 2000-04-12
- *BT1 アミド
- *BT1 有機硫黄化合物

スルフヒドリル化合物

- USE チオール

スルフヒドリル基

- BT1 基

スルフリル化合物

- 1994-09-29
- BT1 硫黄化合物
- RT 硫酸

スルホキシド

- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 d m s o (ジメチルスルホキシド)
- NT1 d p s o (ジペンチルスルホキシド)

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

- 1996-10-23
- 1997 年 3 月まで、SPADNS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE スルホン

USE スルホン酸

スルホン

- 1996-10-23
- UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸
- UF s p a d n s (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)
- *BT1 有機硫黄化合物

スルホンアミド

- 1996-10-23
- UF サルファダイアジン
- *BT1 アミド
- *BT1 抗菌薬
- *BT1 有機硫黄化合物
- RT スルホン酸

スルホン塩素化

- *BT1 スルホン化
- *BT1 塩素化

スルホン化

- BT1 化学反応
- NT1 スルホン塩素化

スルホン酸

- 1996-10-23
- UF エリオグラウシン
- UF コンゴレッド
- UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸
- UF ベリロン
- UF 酸性クロム染料
- UF d s n a d n s
- UF s p a d n s (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)
- SF シンタン
- *BT1 有機酸
- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 アルセナゾ
- NT1 エバンスブルー
- NT1 エリオクロム染料
- NT1 クロモトロブ酸
- NT1 スルファニル酸
- NT1 タウリン
- NT1 チロン
- NT1 トリパンブルー
- NT1 トリン
- NT1 ニトロソ r 塩
- NT1 フェロン
- NT1 プロモスルホフタレイン
- NT1 メチルオレンジ
- NT1 ユニチオール
- RT クロラミン
- RT スルホンアミド
- RT スルホン酸エステル
- RT スルホン酸塩

スルホン酸エステル

- 1997-06-19
- *BT1 エステル類
- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 アルキルベンゼンスルホン酸塩
- NT1 エチルメタンスルホン酸塩
- NT1 メタンスルホン酸メチル
- NT1 石油スルホン酸塩
- RT スルホン酸
- RT スルホン酸塩

スルホン酸塩

- 1997-06-19
- スルホン酸塩。エステルについては、SULFONIC ACIDESTERS を見よ。
- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 インドシアニングリーン
- NT1 石油スルホン酸塩
- RT スルホン酸
- RT スルホン酸エステル

スレーター軌道

- USE スレーター方法

スレーター行列式

- USE スレーター方法

スレーター積分

- USE スレーター方法

スレーター方法

- UF スレーター軌道
- UF スレーター行列式
- UF スレーター積分
- BT1 計算法
- RT 整列カップリング計画
- RT 電子構造
- RT 波動関数

スローポーク RMC 炉

- 2018-05-30
- キングストン、オンタリオ州、カナダ。カナダ王立軍事大学に所在。
- UF スローポーク r m c
- UF スローポーク・2 r m c (研究炉)
- UF r m c スローポーク
- *BT1 スローポーク型炉

スローポーク SRC 炉

- 2018-05-30
- キングストン、サスカチュワン州、カナダ。SRC 環境分析研究所に所在。
- UF スローポーク s r c
- UF スローポーク・2 s r c (研究炉)
- UF s r c スローポーク
- *BT1 スローポーク型炉
- RT 中性子放射化分析

スローポーク r m c

- 2018-05-30
- USE スローポーク r m c 炉

スローポーク s r c

- 2018-05-30
- USE スローポーク s r c 炉

スローポーク・アルバータ炉

- INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
- アルバータ大学薬学部、エドモントン、アルバータ州、カナダ。廃炉。
- UF アルバータ大スローポーク炉
- UF アルバータ大学スローポーク炉
- *BT1 スローポーク型炉

スローポーク・オタワ炉

- カナダ原子力公社、オタワ、オンタリオ州、カナダ。
- UF オタワスロー・ポーク炉
- UF スローポーク炉 (オタワ)
- UF a e c l 放射化学スローポーク炉
- *BT1 スローポーク型炉

スローボーク・ダルジー炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
ダルジー大学、ハリファックス、ノバス
コシア州、カナダ。2008 年に恒久的シャ
ットダウン。
UF ダルジー大学スローボーク炉
*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・トロント炉

トロント大学、トロント、オンタリオ州
、カナダ。恒久的シャットダウン。
UF スローボーク炉 (トロント)
UF トロント大スローボーク炉
UF トロント大学スローボーク炉
*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・モナ炉

2018-08-20
モナ、ジャマイカ。
UF *u w i c n s* スローボーク
*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・モントリオール
炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
モントリオール大学、工芸学校、モント
リオール、ケベック州、カナダ。
UF モントリオール大スローボーク炉
UF モントリオール大学スローボーク
炉
*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・2 *r m c* (研究炉)

2018-05-30
USE スローボーク *r m c* 炉

スローボーク・2 *s r c* (研究炉)

2018-05-30
USE スローボーク *s r c* 炉

スローボーク・WNRE炉

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
ホワイトシェル原子力研究所、ピナフ、
マニトバ州、カナダ。
*BT1 スローボーク型炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
RT 地域暖房

スローボーク型炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
UF 安全低出力臨界実験 (*s l o w p
o k e*)
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 スローボーク *r m c* 炉
NT1 スローボーク *s r c* 炉
NT1 スローボーク・アルバータ炉
NT1 スローボーク・オタワ炉
NT1 スローボーク・ダルジー炉
NT1 スローボーク・トロント炉
NT1 スローボーク・モナ炉
NT1 スローボーク・モントリオール炉
NT1 スローボーク・wnre 炉

スローボーク炉 (オタワ)

2000-04-12
USE スローボーク・オタワ炉

スローボーク炉 (トロント)

2000-04-12
USE スローボーク・トロント炉

スロットオープン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE コークス炉

スロバキアサイクロトロンセンター

2002-12-17
USE スロバキア共和国サイクロトロン
センター

スロバキアの機関

1994-01-07
1994 年1 月まで、CZECHOSLOVAK
ORGANIZATIONS が *E T D E* でこの概念
を表現するために使用された。
SF チェコスロバキアの機関
BT1 国家機関
NT1 スロバキア共和国サイクロトロン
センター
NT1 *j a v y s* 社
NT1 *u j d* (スロバキア原子力規制局
)
NT1 *v u j e* (スロバキア原子力発電
研究所)

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1993-05-06
1993 年1 月から1994 年3 月まで有効なデ
ィスクリプタであった。
USE スロバキア共和国

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1994-03-07
1994 年3 月まで、CZECHOSLOVAKIA が
この概念を表現するために使用された。
UF スロバキア共和国
SF チェコスロバキア
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴァーフ川
RT ドナウ川
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理セ
ンター
RT ホロン川
RT マニピエ運河 (スロバキア)
RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終
処理施設
RT *d u d v a h* 川 (スロバキア)

スロバキア共和国サイクロトロ
ンセンター

2002-12-17
UF スロバキアサイクロトロンセンタ
ー
*BT1 スロバキアの機関

スロバキア原子力規制局 (*nuclear
regulatory authority of the slovak republic*)

2002-12-17
USE *u j d* (スロバキア原子力規制局
)

スロバキア原子力規制局 (*slovak nuclear
regulatory authority*)

2002-12-17
USE *u j d* (スロバキア原子力規制局
)

スロバキア原子力規制局 (*urad jadroveho
dozoru slovenskej republiky*)

2002-12-17
USE *u j d* (スロバキア原子力規制局
)

スロバキア原子力発電研究所 (*nuclear
power plant research institute*)

2002-12-17
USE *v u j e* (スロバキア原子力発電
研究所)

スロバキア原子力発電研究所 (*vyskumny
ustav jadrovych elektrarni*)

2002-12-17
USE *v u j e* (スロバキア原子力発電
研究所)

スロバキア重水減速ガス冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ボフニチェ a - 1 号炉

スロベニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

スロベニア共和国

1993-01-14
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
RT アルプス山脈

スワジランド王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

スワンプ

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07
主に低木や木の自然植生を支える水浸し
の土地。
UF 湿原
*BT1 湿地帯
*BT1 陸上生態系
RT エバーグレーズ国立公園
RT 水草帯
RT 地表水

ズーニー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
レッドウィング作戦中に実施された実験
。1994 年9 月まで *E T D E* の有効なデ
ィスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 表面爆発

セイシェル (共和国)

2003-05-23
USE セーシェル共和国

セイファート銀河

BT1 銀河
RT クェーサー
RT とかげ座 b l 型天体

セイヨウスモモ

*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウナシ

*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウミツバチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE ミツバチ

セイロン

USE スリランカ民主社会主義共和国

ゼイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24
トウモロコシのタンパク質栄養価の大部分に貢献するトウモロコシ由来のタンパク質粉末。
*BT1 タンパク質
RT トウモロコシ

セヴァーン川

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-01-07
*BT1 川
RT 英国

セーシェル共和国

2003-05-20
UF セイシェル (共和国)
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

セーレム原子力発電所ユニット-1

1993-11-09
USE セーレム-1号炉

セーレム原子力発電所ユニット-2

1993-11-09
USE セーレム-2号炉

セーレム-1号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。
UF セーレム原子力発電所ユニット-1
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セーレム-2号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。
UF セーレム原子力発電所ユニット-2
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゼオライト、沸石

アルミニウムと、ナトリウムまたはカルシウムのいずれかまたは両方の水和ケイ酸塩の一種。1975年4月から1996年3月まで、ANALCIMEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 方沸石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 無機イオン交換体
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 ヒューランダイト、輝沸石
NT1 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT1 モルデナイト、モルデン沸石
NT1 ワイラカイト
NT1 濁沸石
RT 乾燥剤

セキュリティ

1996年5月まで、SURVEILLANCEはETDEの有効なディスクリプタであった。1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYは有効なディスクリプタであった。1987年5月から1997年5月まで、TERRORISMは有効なディスクリプタであった。
UF セキュリティコントロール
SF テロ
SF 監視
SF 文書廃棄

NT1 国家安全保障
RT セキュリティ違反
RT 安全
RT 暗号法
RT 核鑑識
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 降水阻止
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 窃盗
RT 動き検出システム
RT 入退室管理システム
RT 秘密情報
RT 秘密保護
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

セキュリティコントロール

INIS: 1990-12-21; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで、RISK ANALYSISは有効なディスクリプタであった。
USE セキュリティ

セキュリティシール

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 封印
BT1 物理的防護装置
RT 保障措置

セキュリティ違反

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 違反
RT セキュリティ
RT 個人
RT 国家安全保障
RT 秘密保護

セクイム・ベイ

新HAP O海洋研究所のサイト。
*BT1 太平洋
*BT1 湾
RT ワシントン州
RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

セクターサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-22
USE 等時性サイクロトロン

セクレチン

*BT1 ペプチドホルモン
RT 小腸
RT 分泌

セコイヤー原子力発電所ユニット-1

1999-09-17
USE セコイヤー-1号炉

セコイヤー原子力発電所ユニット-2

1999-09-17
USE セコイヤー-2号炉

セコイヤー-1号炉

TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-1
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セコイヤー-2号炉

TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-2
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セコイヤーUF 6生産プラント

BT1 工業プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT オクラホマ州
RT 六フッ化ウラン

セサミプロセス

INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
*BT1 再処理
RT アメリシウム
RT 酸化

セザール炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1978年より廃炉の措置。
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
RT 濃縮ウラン炉

セシウム 112

2007-10-22
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 113

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 114

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 115

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 116

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 117

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 118

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 119

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 120

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 121

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 122

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 123

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 124

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 125

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 126

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 127

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 128

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 129

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 130

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 131

*BT1 セシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 131 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 132

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 132 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

セシウム 133

*BT1 セシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 133 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セシウム 134

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

セシウム 134 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 135

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 135 ターゲット

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 136

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 137

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

セシウム 137 ターゲット

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 138

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 139

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 140

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 141

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 142

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 143

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 144

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 145

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 146

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

セシウム 147

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-12-11
- *BT1 セシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

セシウム 148

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
- *BT1 セシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核

*BT1 中重核

セシウム 149

- 2002-01-11
- *BT1 セシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

セシウム 150

- 2002-01-11
- *BT1 セシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

セシウム 151

- 2007-10-22
- *BT1 セシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

セシウムイオン

- *BT1 イオン

セシウムケイ化物

- 1988-02-02
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 セシウム化合物

セシウムテルル化物

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03
- *BT1 セシウム化合物
 - *BT1 テルル化物

セシウム化合物

- 1996-06-26
- BT1 アルカリ金属化合物
 - NT1 ウラン酸セシウム
 - NT1 セシウムケイ化物
 - NT1 セシウムテルル化物
 - NT1 セレン化セシウム
 - NT1 タングステン酸セシウム
 - NT1 ハロゲン化セシウム
 - NT2 フッ化セシウム
 - NT2 ヨウ化セシウム
 - NT2 塩化セシウム
 - NT2 臭化セシウム
 - NT1 リン酸セシウム
 - NT1 過塩素酸セシウム
 - NT1 珪酸セシウム
 - NT1 酸化セシウム
 - NT1 硝酸セシウム
 - NT1 水酸化セシウム
 - NT1 水素化セシウム
 - NT1 炭化セシウム
 - NT1 炭酸セシウム
 - NT1 窒化セシウム
 - NT1 硫化セシウム
 - NT1 硫酸セシウム

セシウム基合金

- *BT1 セシウム合金

セシウム合金

- 1 %以上のセシウム (Cs) を含む合金。
- BT1 合金

- NT1 セシウム基合金
- NT1 セシウム添加合金

セシウム添加合金

- 1 %未満のセシウム (Cs) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 セシウム合金

セシウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 セシウム 112
 - NT1 セシウム 113
 - NT1 セシウム 114
 - NT1 セシウム 115
 - NT1 セシウム 116
 - NT1 セシウム 117
 - NT1 セシウム 118
 - NT1 セシウム 119
 - NT1 セシウム 120
 - NT1 セシウム 121
 - NT1 セシウム 122
 - NT1 セシウム 123
 - NT1 セシウム 124
 - NT1 セシウム 125
 - NT1 セシウム 126
 - NT1 セシウム 127
 - NT1 セシウム 128
 - NT1 セシウム 129
 - NT1 セシウム 130
 - NT1 セシウム 131
 - NT1 セシウム 132
 - NT1 セシウム 133
 - NT1 セシウム 134
 - NT1 セシウム 135
 - NT1 セシウム 136
 - NT1 セシウム 137
 - NT1 セシウム 138
 - NT1 セシウム 139
 - NT1 セシウム 140
 - NT1 セシウム 141
 - NT1 セシウム 142
 - NT1 セシウム 143
 - NT1 セシウム 144
 - NT1 セシウム 145
 - NT1 セシウム 146
 - NT1 セシウム 147
 - NT1 セシウム 148
 - NT1 セシウム 149
 - NT1 セシウム 150
 - NT1 セシウム 151

セシウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

セシウム (caesium)

- ETDE: 2002-06-13
- USE セシウム (cesium)

セシウム (CESIUM)

- UF セシウム (caesium)
- *BT1 アルカリ金属

セタン価

- 2000-04-12
- USE アンチノック性

セダン実験

- *BT1 クレーター爆発
- BT1 プラウシェア作戦

セッケン

- *BT1 その他の有機化合物
- RT 洗剤
- RT 乳化剤
- RT 有機酸

セテン価

- 2000-04-12
- USE アンチノック性

セナ炉

- アルデンヌ原子力エネルギー社、ショー、県、フランス。
- USE ショー a 号炉

セニオリティー番号

- BT1 量子数
- RT 量子力学

ゼニス炉

- UF ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 窒素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- RT トリウム炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

セネガル共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

セネデスス属

- *BT1 単細胞藻
- *BT1 緑藻植物門

ゼネラル・アトミック社燃料製作施設

- 1996-07-18
- 1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 燃料成型加工施設

ゼネラル・アトミック社標準炉

- 1993-11-08
- USE g a（ゼネラル・アトミックス社）標準炉

ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

- 1993-11-08
- USE n t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社試験炉

- 2000-01-11
- USE g e t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社標準炉

- 2000-01-11
- USE g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ゼノタイム

- *BT1 リン酸塩鉱物
- RT ベグマタイト
- RT リン酸イットリウム
- RT 花崗岩

セバシン酸

- *BT1 ジカルボン酸

ゼファー炉

- UF ゼロ出力高速炉— z e p h y r
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プルトニウム炉

- *BT1 高速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 天然ウラン原子炉

セファリン

- 1996-10-22
- 1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE アミン
- USE リン脂質

セフォー炉

- 米国原子力委員会、ゼネラル・エレクトリック社、フェイエットビル近郊、アーカンソー州、米国。
- UF サウスウェスト実験用高速酸化炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉

セプタム電磁石

- 1999-07-02
- *BT1 磁石
- RT ビーム光学
- RT ビーム抽出
- RT マグネットコイル
- RT 磁気的分析器
- RT 静電セプタム

ゼブラ炉

- UKAEA、ウィンフリス、英国。
- UF ゼロ出力増殖炉集合体
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 f b r 型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

セミカルバジド

- *BT1 炭酸誘導体
- *BT1 有機酸素化合物
- *BT1 有機窒素化合物

セミカルバゾン

- *BT1 炭酸誘導体
- *BT1 有機窒素化合物
- RT アルデヒド
- RT ケトン

セミバッチ培養

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- RT 回分培養
- RT 嫌気性消化
- RT 好気性消化
- RT 単細胞タンパク質
- RT 培地
- RT 発酵
- RT 連続培養

セミパラチンスク核実験場

- INIS: 1997-11-07; ETDE: 1998-06-01
- BT1 核実験場
- RT カザフスタン共和国
- RT 核爆発
- RT 核兵器

セミレプトン崩壊

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- 崩壊生成物のうち、少なくとも一つのニュートリノとハドロンの弱い崩壊。
- *BT1 弱い粒子崩壊
- RT ニュートリノ
- RT ベータ崩壊
- RT レプトン
- RT レプトン崩壊
- RT 弱いハドロン崩壊

セメントait

- 1995-11-22
- 化合物、鉄カーバイド（F e 3 C）。鋼中にラメラ構造。
- *BT1 金属間化合物
- *BT1 炭化鉄
- RT パーライト
- RT マルテンサイト
- RT 鋼

セメント

- *BT1 建築材料
- NT1 ポルトランドセメント
- NT1 石こうセメント
- RT グラウチング
- RT コンクリート
- RT セメント工業
- RT セメント付け
- RT モルタル
- RT 閉塞剤

セメント工業

- INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-07-23
- BT1 産業
- RT セメント
- RT ポルトランドセメント

セメント付け

- INIS: 2000-06-27; ETDE: 1981-08-21
- RT グラウチング
- RT セメント
- RT 井戸ケーシング
- RT 抗井封印
- RT 施栓
- RT 接着
- RT 突固め
- RT 封印

セラシア属

- *BT1 バクテリア

ゼラチン

- *BT1 コロイド
- *BT1 タンパク質

セラフィールド再処理工場

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- UF ウィンズケール再処理工場
- *BT1 燃料再処理工場

セラミックス

- RT うわぐすり
- RT エナメル
- RT カーバイド
- RT ガラス
- RT サーメット
- RT スリップ注型法
- RT セラミック組織学
- RT ホウ化物
- RT 混合酸化物燃料

RT 混合窒化物燃料
RT 酸化物
RT 磁器
RT 耐火物
RT 窒化物
RT 粘土
RT 誘電体飛跡検出器
RT 窯業
RT p z t (ジルコンチタン酸鉛)

セラミックス溶融炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-01-24

液体または焼成高レベル放射性廃棄物をガラス化するための電気炉。

UF ガラス溶融炉

*BT1 電気炉

RT ガラス固化

RT 液体廃棄物

RT 固化

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物処理

セラミック基板上シリコン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

セラミック組織学

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

微細構造の特徴付けの、および試料調製技術を含むセラミック材料の立体測定法因子とトポロジー因子の特徴付けのための方法。

RT エッチング

RT オートラジオグラフィ

RT セラミックス

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT ミクロ構造

RT レプリカ技術

RT 亀裂

RT 顕微鏡写真学

RT 顕微鏡法

RT 材料試験

RT 試料調製

RT 照射後試験

RT 電子マイクロプローブ分析

RT 破面解析

RT 微小硬度

RT 表面特性

RT 粒度

セリアナイト

1996-06-26

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリウム鉱物

USE 酸化鉱物

セリウム

*BT1 希土類

NT1 アルファ・セリウム

NT1 ガンマ・セリウム

NT1 ベータ・セリウム

セリウム 119

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 120

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 121

2002-02-27

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 122

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 123

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 セリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 124

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 セリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 125

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 126

*BT1 セリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 127

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 128

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 129

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 130

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 131

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 132

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 133

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

セリウム 134

*BT1 セリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 135

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 136

*BT1 セリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

セリウム 136 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

セリウム 137

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 138

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 138 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 139

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 140

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 140 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 141

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 141 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 142

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 142 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 143

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セリウム 145

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 146

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 147

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 148

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 149

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1975-09-11
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 150

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 151

- INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 152

- INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 153

- 2007-01-22
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核

セリウム 154

- 2007-01-22
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

セリウム 155

- 2007-01-22
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核

セリウム 156

- 2007-01-22
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

セリウム 157

- 2007-01-22
- *BT1 セリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核

セリウムアルセニド

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-10-19

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

セリウムイオン

- *BT1 イオン

セリウムケイ酸塩

1996-07-18

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 セリウム化合物
- RT カイノス石
- RT ケイ酸塩鉱物

セリウムハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 セリウム化合物
 - *BT1 ハロゲン化物
 - NT1 フッ化セリウム
 - NT1 ヨウ化セリウム
 - NT1 塩化セリウム
 - NT1 臭化セリウム

セリウム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化セリウム
- NT1 セリウムアルセニド
- NT1 セリウムケイ酸塩
- NT1 セリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化セリウム
- NT2 ヨウ化セリウム
- NT2 塩化セリウム
- NT2 臭化セリウム
- NT1 セレン化セリウム
- NT1 タングステン酸セリウム
- NT1 テルル化セリウム
- NT1 ホウ化セリウム
- NT1 リン化セリウム
- NT1 リン酸セリウム
- NT1 過塩素酸セリウム

NT1 酸化セリウム
NT1 硝酸セリウム
NT1 水酸化セリウム
NT1 水素化セリウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 窒化セリウム
NT1 硫化セリウム
NT1 硫酸セリウム

セリウム基合金

*BT1 セリウム合金
NT1 ミッシュメタル

セリウム合金

1%以上のセリウム (Ce) を含む合金

。

*BT1 希土類合金
NT1 セリウム基合金
NT2 ミッシュメタル
NT1 セリウム添加合金

セリウム添加合金

1996-11-13

1%未満のセリウム (Ce) を含む合金
はここに含まれる。

*BT1 セリウム合金
*BT1 希土類添加合金

セリウム同位体

BT1 同位体
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 142
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157

セリウム複合物

*BT1 希土類複合物

セリン

UF ヒドロオキシ α アラニン β
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

セリンプロテアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.21.
UF プロナーゼン
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カリクレイン
NT1 キモトリプシン
NT1 トリプシン
NT1 トロンピン
NT1 フィブリノリジン

セルシウス蓄積リング

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1989-08-16
BT1 蓄積リング
RT ウプサラシンクロサイクロトロン

セルビア・モンテネグロ

2004-03-08
2004 年 3 月から 2006 年 11 月まで有効な
ディスクリプタであった。1992 年から
2004 年 3 月まで、YUGOSLAVIA がこの概
念を表現するために使用された。
SEE セルビア共和国
SEE モンテネグロ共和国

セルビア共和国

2006-11-20
SF セルビア・モンテネグロ
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川

セルプコフ高エネルギー研究所 (inst fiziki vysokikh energij)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルプコフ高エネルギー研究所 (institute for high energy physics)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルフサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

セルプホフ・シンクロトロン

UF $u-70$ シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT セルプホフ・テバトロン
RT i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルプホフ・テバトロン

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-13
セルプホフ・シンクロトロンを基本とする
3-TeV 加速蓄積複合体。
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT セルプホフ・シンクロトロン

セルフポンプシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
BT1 循環系
RT ポンピング
RT ポンプ
RT 熱サイフォン効果

セルラーゼ (cellulases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
酵素番号 3.2.1.4.
USE セルラーゼ (cellulase)

セルラーゼ (CELLULASE)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3. 2. 1. 4.
UF セルラーゼ (cellulases)
UF セルロースを加水分解活動
*BT1 α -グルコシル加水分解酵素
RT 酵素加水分解

ゼルリナ炉

バーバ原子力研究センター、トロンベイ
、マハーラーシュトラ州、インド。1983
年より廃炉の措置。
UF 格子研究及び新集合体研究用ゼロ
出力原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材減速型炉

セルロイド

RT ショウノウ
RT セルロースエステル
RT ニトロセルロース

セルロース

UF エトセル
*BT1 多糖類
RT セルロースエステル
RT セルロースエタノール
RT セロファン
RT バイオマス
RT バガス
RT ヘミセルロース
RT ポリアセタール
RT レーヨン
RT 脱リグニン

セルロースエステル

1999-04-27
*BT1 エステル類
NT1 ニトロセルロース
RT セルロイド
RT セルロース

セルロースエタノール

2009-04-22
*BT1 バイオエタノール
RT スイッチグラス
RT セルロース
RT トウモロコシ

セルロースを加水分解活動

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-05-25
セルロース分解効率の尺度。1997 年 2 月
まで E T D E の有効なディスクリプタで
あった。
USE セルラーゼ (cellulase)
USE 酵素加水分解

セルロプラスミン

- *BT1 グロブリン-α
- *BT1 金属タンパク質
- *BT1 銅複合物

セル石

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

セル (原子炉)

USE 原子炉セル

セレウス菌

- *BT1 バチルス属

セレクトゾール法

2000-04-12
ガス精製、および、ポリエチレングリコール、商品名セレクトゾールというジメチルエーテルを用いて、物理的吸収によって、ガス流から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、メルカプタン等を除去するプロセス。
*BT1 脱硫

セレスティン炉

- *BT1 トリチウム生産炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 同位体製造用原子炉

セレブロシド

- *BT1 糖脂質
- RT アミド
- RT ガラクトース

セレン

- *BT1 半金属元素

セレン 64

2007-03-16
*BT1 セレン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 65

1993-06-25
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 66

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 セレン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セレン 67

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 68

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 69

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 70

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 71

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 72

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セレン 72 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

セレン 73

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 74

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 75

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セレン 75 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-10-20
BT1 ターゲット

セレン 76

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 76 反応

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 重イオン反応

セレン 77

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 77 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 78

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 78 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 79

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 80

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 80 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 80 反応

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 重イオン反応

セレン 81

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 82

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 82 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 82 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

セレン 83

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 84

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 85

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 86

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 87

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 88

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 89

1976-07-06
*BT1 セレン同位体- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

セレン 91

1976-03-17
*BT1 セレン同位体- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

セレンイオン

- *BT1 イオン

セレンカーバイド

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-06-13
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
SELENIUM COMPOUNDS および
CARBIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 カーバイド
BT1 セレン化合物

セレングート・ゲーツェル方程式

2000-04-12
1996 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレングート近似

2000-04-12
1996 年 8 月まで、SELENGUT-GOERTZEL
EQUATION は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレントルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-05-12
BT1 セレン化合物
*BT1 テルル化物

セレン化アルミニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-09-13
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化アンチモン

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1976-01-07
BT1 アンチモン化合物
*BT1 セレン化物

セレン化イッテルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化イットリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化インジウム

1976-03-17
BT1 インジウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

セレン化ウラン

1976-02-05
*BT1 ウラン化合物
*BT1 セレン化物

セレン化エルビウム

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-12-22
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カドミウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

セレン化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-04-06
*BT1 カリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ガリウム

1976-07-06
BT1 ガリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化クロム

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 クロム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ゲルマニウム

1977-10-17
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 セレン化物

セレン化サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-08-24
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化スカンジウム

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-02-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
SCANDIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化スズ

1976-07-16
BT1 スズ化合物
*BT1 セレン化物

セレン化セシウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 セシウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化セリウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化タリウム

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化物
BT1 タリウム化合物

セレン化タングステン

1978-07-31
*BT1 セレン化物
*BT1 タングステン化合物

セレン化タンタル

1976-02-05
*BT1 セレン化物
*BT1 タンタル化合物

セレン化チタン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 セレン化物
*BT1 チタン化合物

セレン化トリウム

1975-10-23
*BT1 セレン化物
*BT1 トリウム化合物

セレン化ナトリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-10-25
*BT1 セレン化物
*BT1 ナトリウム化合物

セレン化ニオブ

*BT1 セレン化物
*BT1 ニオブ化合物

セレン化ニッケル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セレン化物
*BT1 ニッケル化合物

セレン化ネプツニウム

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-01-23
*BT1 セレン化物
*BT1 ネプツニウム化合物

セレン化バナジウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-11-09
*BT1 セレン化物
*BT1 バナジウム化合物

セレン化ハフニウム

*BT1 セレン化物
*BT1 ハフニウム化合物

セレン化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 セレン化物
*BT1 パラジウム化合物

セレン化ビスマス

1979-09-18
*BT1 セレン化物
BT1 ビスマス化合物

セレン化ヒ素

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化物
BT1 ヒ素化合物

セレン化プラセオジウム

*BT1 セレン化物
*BT1 プラセオジウム化合物

セレン化プルトニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 セレン化物
*BT1 プルトニウム化合物

セレン化ベリリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 セレン化物
*BT1 ベリリウム化合物

セレン化マンガン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-11-14
*BT1 セレン化物
*BT1 マンガン化合物

セレン化モリブデン

*BT1 セレン化物
*BT1 モリブデン化合物

セレン化ユウロピウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-09-11
*BT1 セレン化物
*BT1 ユウロピウム化合物

セレン化ランタン

*BT1 セレン化物
*BT1 ランタン化合物

セレン化リチウム

*BT1 セレン化物
*BT1 リチウム化合物

セレン化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-04-19
*BT1 セレン化物
*BT1 ルテニウム化合物

セレン化ルビジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-09-05
*BT1 セレン化物
*BT1 ルビジウム化合物

セレン化レニウム

1991-09-16
*BT1 セレン化物
*BT1 レニウム化合物

セレン化亜鉛

*BT1 セレン化物
BT1 亜鉛化合物

セレン化鉛

1977-01-25
*BT1 セレン化物
BT1 鉛化合物

セレン化銀

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-08-04
*BT1 セレン化物
*BT1 銀化合物

セレン化合物

1996-07-08
NT1 オキシセレン化物
NT1 セレンカーバイド
NT1 セレンテルル化物
NT1 セレン化物
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 セレン化アルミニウム
NT2 セレン化アンチモン
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 セレン化インジウム
NT2 セレン化ウラン

NT2 セレン化エルビウム
NT2 セレン化カドミウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 セレン化カリウム
NT2 セレン化ガリウム
NT2 セレン化クロム
NT2 セレン化ゲルマニウム
NT2 セレン化コバルト
NT2 セレン化サマリウム
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 セレン化スカンジウム
NT2 セレン化スズ
NT2 セレン化セシウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 セレン化タリウム
NT2 セレン化タングステン
NT2 セレン化タンタル
NT2 セレン化チタン
NT2 セレン化トリウム
NT2 セレン化ナトリウム
NT2 セレン化ニオブ
NT2 セレン化ニッケル
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 セレン化パラジウム
NT2 セレン化ビスマス
NT2 セレン化ヒ素
NT2 セレン化プラセオジウム
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 セレン化マンガン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 セレン化ユウロピウム
NT2 セレン化ランタン
NT2 セレン化リチウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 セレン化亜鉛
NT2 セレン化鉛
NT2 セレン化銀
NT2 セレン化水銀
NT2 セレン化鉄
NT2 セレン化銅
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 パークリウムセレン化物
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ロジウムセレン化物

NT1 セレン酸塩
NT1 ハロゲン化セレン
NT2 フッ化セレン
NT2 ヨウ化セレン
NT2 塩化セレン
NT2 臭化セレン
NT1 亜セレン酸塩
NT1 酸化セレン
NT1 水素化セレン
NT1 硫化セレン
NT1 t m t s f

セレン化水銀

1976-03-02
*BT1 セレン化物
BT1 水銀化合物

セレン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 水素化セレン

セレン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セレン化物
*BT1 鉄化合物

セレン化銅

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1975-10-01
*BT1 セレン化物
*BT1 銅化合物

セレン化合物

1997-06-19
BT1 カルコゲニド
BT1 セレン化合物
NT1 アメリシウムセレン化物
NT1 カリフォルニウムセレン化物
NT1 キュリウムセレン化物
NT1 ジスプロシウムセレン化物
NT1 セレン化アルミニウム
NT1 セレン化アンチモン
NT1 セレン化イッテルビウム
NT1 セレン化イットリウム
NT1 セレン化インジウム
NT1 セレン化ウラン
NT1 セレン化エルビウム
NT1 セレン化カドミウム
NT1 セレン化ガドリニウム
NT1 セレン化カリウム
NT1 セレン化ガリウム
NT1 セレン化クロム
NT1 セレン化ゲルマニウム
NT1 セレン化コバルト
NT1 セレン化サマリウム
NT1 セレン化ジルコニウム
NT1 セレン化スカンジウム
NT1 セレン化スズ
NT1 セレン化セシウム
NT1 セレン化セリウム
NT1 セレン化タリウム
NT1 セレン化タングステン
NT1 セレン化タンタル
NT1 セレン化チタン
NT1 セレン化トリウム
NT1 セレン化ナトリウム
NT1 セレン化ニオブ
NT1 セレン化ニッケル
NT1 セレン化ネプツニウム
NT1 セレン化バナジウム
NT1 セレン化ハフニウム
NT1 セレン化パラジウム
NT1 セレン化ビスマス
NT1 セレン化ヒ素
NT1 セレン化ブラセオジウム
NT1 セレン化プルトニウム
NT1 セレン化ベリリウム
NT1 セレン化マンガン
NT1 セレン化モリブデン
NT1 セレン化ユウロピウム
NT1 セレン化ランタン
NT1 セレン化リチウム
NT1 セレン化ルテニウム
NT1 セレン化ルビジウム
NT1 セレン化レニウム
NT1 セレン化亜鉛
NT1 セレン化鉛
NT1 セレン化銀
NT1 セレン化水銀

NT1 セレン化鉄
NT1 セレン化銅
NT1 ツリウムセレン化物
NT1 テクネチウムセレン化物
NT1 テルビウムセレン化物
NT1 パークリウムセレン化物
NT1 ホルミウムセレン化物
NT1 ルテチウムセレン化物
NT1 ロジウムセレン化物
RT オキシセレン化物
RT セレン合金
RT 金属間化合物

セレン鉱石

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱石

セレン合金

1%以上のセレン（Se）を含む合金。
BT1 合金
NT1 セレン添加合金
RT セレン化物

セレン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化セレン

セレン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 太陽電池

セレン添加合金

*BT1 セレン合金

セレン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 セレン 64
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 74
NT1 セレン 75
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 79
NT1 セレン 80
NT1 セレン 81
NT1 セレン 82
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91

セレン複合物

BT1 複合体

ゼロエネルギー収支

ETDE: 1976-05-19
USE 損益分岐

ゼロエミッション車

2005-07-05
USE 低公害車

ゼログラフィー

UF x線電子写真
RT 写真
RT 静電気学

ゼロソルブ

UF グリコールモノアルキルエーテル
*BT1 エーテル類
*BT1 グリコール
*BT1 有機溶剤

ゼロックスデータシステムズコンピュータ

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-05-24
USE コンピュータ

セロトニン

*BT1 トリプタミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
*BT1 放射線防護剤
NT1 ブホデニン

セロビオース

*BT1 二糖類

セロファン

*BT1 多糖類
RT セルロース

セロベンド合金

2000-04-12
*BT1 カドミウム合金
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

ゼロ・グラビティ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
USE 無重力

ゼロ・プリエト地熱発電所

1992-06-04
BT1 地熱フィールド
RT メキシコ合衆国
RT 地熱水系

ゼロ音波

RT 音波
RT 超流動
RT 波動伝播

ゼロ傾斜シンクロトロン

USE z g s（ゼロ傾斜シンクロトロン）

ゼロ出力研究炉－3号（a n l）

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE z p r－3号炉（a n l）

ゼロ出力研究炉－6号（a n l）

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE z p r－6号炉（a n l）

ゼロ出力研究炉－9号（a n l）

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE z p r－9号炉（a n l）

ゼロ出力原子炉

1995-12-08
UF ハイトレックス－2号炉
UF 熱電子炉臨界実験
UF 臨界集合体
UF 炉内熱イオン炉
UF c e p f r－1号炉
UF i t r 炉
UF s r－0 f 炉
UF t r c e（熱イオン炉臨界実験）
SF バークレー核実験室炉
SF b n l 炉
SF f c e l 炉
*BT1 実験炉
NT1 アーミン炉
NT1 アガタ炉
NT1 アキロン炉
NT1 アンナ炉
NT1 イゼベル炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 クロッカス炉
NT1 コーラル－1号炉
NT1 ゴディヴァ炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 シロエット炉
NT1 ジープ炉
NT1 スニーク炉
NT1 スプリットテーブル炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ディンブル炉
NT1 ネプチューン炉
NT1 ハイトレックス－1号炉
NT1 パーカ炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 ビッグ10炉
NT1 ブラズマコアアセンブリ
NT1 フラットトップ炉
NT1 ブルニマ炉
NT1 ブルニマー2号炉
NT1 ペギー炉
NT1 ベリンデュナ炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マズルカ炉
NT1 マリーラ炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 ユノ炉
NT1 レンセリアー臨界施設
NT1 ロスボ炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 a g n－201k 炉
NT1 a k r－1号炉
NT1 a n e x 炉
NT1 a p f a－3号炉
NT1 b f s 炉
NT1 c f r m f 炉
NT1 c m l 炉
NT1 e c e l 炉
NT1 e n t c l w s r (light water subcritical reactor)炉
NT1 e t r c 炉
NT1 f c a（高速炉臨界実験装置）
NT1 f r－0 炉

NT1 g i a c i n t 炉
NT1 h w z p r 炉
NT1 i e a－z p r 炉
NT1 i f r 炉
NT1 i p e n－m b－1号炉
NT1 k a h t e r 炉
NT1 k b r－1号炉
NT1 k r i t z 炉
NT1 k u c a（京都大学臨界実験集合体）
NT1 l p t f 炉
NT1 l r－0 炉
NT1 l v r－15 炉
NT1 n s f－r f p 炉
NT1 o r－c e f（オークリッジ臨界実験施設）
NT1 o r n l－p c a 炉
NT1 p d p 炉
NT1 p r c f 炉
NT1 p t f－u n c 炉
NT1 r－b 炉
NT1 r a－0号炉
NT1 r a－2号炉
NT1 r a－8号炉
NT1 r a k e－2号炉
NT1 r b－1号炉
NT1 r b－3号炉
NT1 r i t m o 炉
NT1 r p－0 炉
NT1 s a r e f（安全性研究実験施設）炉
NT1 s h c a 炉
NT1 s m－1未臨界集合体
NT1 s r－o a 炉
NT1 s t a c y（定常臨界実験装置）
NT1 t c a（軽水臨界実験装置）
NT1 t n r c 炉
NT1 t r－0 炉
NT1 t r a c y（過渡臨界実験装置）
NT1 w w r－k c f 炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z p p r 炉
NT1 z p r 炉（コーネル大学）
NT1 z p r－3号炉（a n l）
NT1 z p r－6号炉（a n l）
NT1 z p r－9号炉（a n l）
NT1 z r－6号炉
RT 原子炉格子

ゼロ出力原子炉（コーネル大学）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE z p r 炉（コーネル大学）

ゼロ出力高速炉－z e p h y r
1993-11-10
USE ゼファー炉

ゼロ出力実験用原子炉
USE ジープ炉

ゼロ出力増殖炉集合体
1993-11-10
USE ゼブラ炉

ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉
1993-11-10
USE ゼニス炉

ゼロ出力有機実験炉
2000-04-12
USE ロスボ炉

ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉
2000-04-12
USE ミネルヴェ炉

ゼロ範囲近似

*BT1 近似
RT 核反応速度論
RT 弾性散乱
RT 有限範囲相互作用

センキット・ネヴィス

INIS: 1997-09-25; ETDE: 1998-02-24
*BT1 小アンディル諸島

センギーライト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バナジウム
RT 酸化銅

センサー

2007-06-29
センサーを構成要素とする計器に関する
ディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT ブローブ
RT 遠隔探査
RT 感覚器官
RT 測定器
RT 電子装置

ぜんそく（喘息）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-10-13
*BT1 呼吸（器）系疾患
RT 免疫系疾患

セントクレア川

2000-04-12
*BT1 川
RT カナダ
RT ミシガン州

セントジョン川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 川
RT カナダ

**セントビンセント及びグレナ
ディーン諸島**

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-06-23
BT1 ラテンアメリカ
*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国

セントルシア

INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
BT1 ラテンアメリカ
*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国

セントローレンス川（saint lawrence river）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE セントローレンス川（st lawrence river）

**セントローレンス川（ST
LAWRENCE RIVER）**

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
UF セントローレンス川（saint lawrence river）
*BT1 川

- RT オンタリオ州
- RT ケベック州
- RT ニューヨーク州

セント・ヘレンズ山

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 カスケード山脈
RT ワシントン州
RT 火山

セント・ルーシー—1号炉

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ルーシー—1号炉

セント・ルーシー—2号炉

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ルーシー—2号炉

セン亜鉛鉱

2000-04-12
硫化亜鉛、 ZnS 、立方晶。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 硫化鉱物

せん孔設備

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-03-11
1984年7月から1997年4月まで、CORING EQUIPMENTはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF コアバレル
UF コア掘り設備
UF ダイヤモンドドリル装置
BT1 装置 (equipment)
NT1 ドリル
NT2 ジェットドリル
NT2 スパークドリル
NT2 回転ドリル
NT3 ターボドリル
NT2 打撃式ドリル
NT2 地下ペネトレーター
NT1 ドリルパイプ
NT1 ドリルビット
NT1 掘さく装置
NT1 噴出防止装置
RT さく井
RT 回転掘削
RT 掘削流体

せん孔 (岩石)

USE 削岩

せん孔 (材料)

USE 材料せん孔

せん断

RT リチャードソン数
RT リバースせん断
RT 引張特性
RT 応力
RT 回転変換
RT 磁場
RT 流体流動

せん断強度

USE せん断特性

せん断特性

UF せん断強度
UF 強度 (せん断)
BT1 機械的性質

せん断波 (地震)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
USE 地震s波

ぜん虫 (蠕虫)

2005年9月まで有効なディスクリプタであった。
SEE へん形動物門 (へん形動物門)
SEE 寄生者

ゼン炉

USE ガガリアーノ炉

ゼーガス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
残留燃料油または重質原油から合成ガス製造のための非触媒熱水蒸気改質プロセス。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 水蒸気改質プロセス

ゼータ (核融合) 装置

*BT1 t l p装置

ゼーバック効果

RT 熱電気

ゼーマンスペクトル

USE ゼーマン効果

ゼーマン共鳴

USE ゼーマン効果

ゼーマン効果

UF ゼーマンスペクトル
UF ゼーマン共鳴
UF ゼーマン変遷
RT スペクトルシフト
RT パッシェン・バック効果
RT 磁気光学効果
RT 磁場
RT 二重共鳴分光法

ゼーマン変遷

USE ゼーマン効果

ソヴィエト研究炉 i r t

USE i r t炉

ソヴィエト研究炉 i r t - c

2000-04-12
USE i r t - c炉

ソヴィエト研究炉 i r t - f

2000-04-12
USE i r t - f炉

ソヴィエト増殖1号炉

USE s b r - 1号炉

ソヴィエト増殖2号炉

USE s b r - 2号炉

ソヴィエト増殖5号炉

USE s b r - 5号炉

ソヴィエト連邦

2000-04-12
旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
SEE アゼルバイジャン共和国
SEE アルメニア共和国
SEE ウクライナ
SEE ウズベキスタン共和国
SEE エストニア共和国
SEE カザフスタン共和国
SEE キルギス共和国
SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国
SEE トルクメニスタン
SEE ベラルーシ共和国
SEE モルドバ共和国
SEE ラトビア共和国
SEE リトアニア共和国
SEE ロシア連邦

ゾウムシ類

USE カブトムシ

ゾウリムシ属

*BT1 織毛虫類

ソウルトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー2型ソウル炉

ソウルトリガマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー3型ソウル炉

ソースターム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
重大原子炉事故時などに、原子力施設や施設から環境へ放出される放射能や、単位時間あたりの異なる放射性核種の量。
RT リスク評価
RT 核分裂生成物
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉事故
RT 封じ込め
RT 放射線量
RT 炉心溶融

ソーセージ形不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

ソーダ雲母

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
雲母族の黄色や緑がかった鉱物。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 雲母

ソーダ灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 炭酸ナトリウム

ソードフィッシュ実験

1994-10-14
ドミニク作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 水中爆発

ソーラーチムニー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
BT1 煙突
RT トルネード型垂直軸風力タービン
RT 太陽熱発電所
RT 風力タービン

ソーラーバッテリー

1992-05-29
USE 太陽電池アレイ

ソーラーポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-09-11
*BT1 太陽熱収集器
*BT1 池
NT1 ルーフポンド
RT 太陽熱温水器
RT 膨張式コレクタ

ソーラーワン太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE パーストール太陽エネルギー試験発電所

ソーラー建築

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10
太陽光の観点から、太陽熱、向き、季節を統合に考慮に入れた建物の設計。
UF エネルギー生産指向ビル構成
BT1 建築様式
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT パッシブ太陽熱冷房システム
RT 建築家
RT 建物
RT 太陽エネルギー
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱冷房システム

ソーラー発電所

1976-07-06
BT1 発電所
NT1 塩分濃度勾配発電所
NT1 海洋温度差発電所
NT1 軌道上太陽発電所
NT1 太陽光発電所
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 パーストール太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所
RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

ソディ石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン

ソナー

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-01
1994 年 6 月まで、RANGE FINDERS がこの概念を表現するために使用された。
UF 水中音響航法および測距装置
*BT1 レンジファインダー
RT 音波
RT 周波数較差
RT 電気設備
RT 電子装置

その他の有機化合物

有機材料で、通常は自然に生成されたもので、有機化合物の未確認物や混合物で構成されたもの。
BT1 有機化合物
NT1 アスファルタイト
NT1 こはく
NT1 セッケン
NT1 タール
NT2 シェールタール
NT2 ビチューメン
NT3 アスファルト
NT3 コールタール
NT3 チューコライト
NT1 ビッチ
NT1 ろう
NT2 カーボワックス
NT2 パラフィン剤
NT1 油
NT2 コールタール油
NT2 シェールタール油

NT2 トール油
NT2 トリオレイン
NT2 リビオドール
NT2 魚油
NT2 桐油
NT2 潤滑油
NT2 植物油
NT3 あまに油 (linseed oil)
NT3 オリーブ油
NT3 ごま油
NT3 だいた油
NT3 トウモロコシ油 (corn oil)
NT3 パーム油
NT3 ヒマシ油 (castor oil)
NT3 ヒマワリ油
NT3 らっかせい油
NT3 綿実油
NT2 精油
NT2 絶縁油
NT2 道路油
NT2 熱分解油
NT2 廃油

そば

*BT1 単子葉植物綱
RT 穀類

ソビエト社会主義共和国連邦

2000-04-12
旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から 1 つ以上を用いよ。1997 年 9 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SEE アゼルバイジャン共和国
SEE アルメニア共和国
SEE ウクライナ
SEE ウズベキスタン共和国
SEE エストニア共和国
SEE カザフスタン共和国
SEE キルギス共和国
SEE グルジア共和国
SEE タジキスタン共和国
SEE トルクメニスタン
SEE ベラルーシ共和国
SEE モルドバ共和国
SEE ラトビア共和国
SEE リトアニア共和国
SEE ロシア連邦

ソビエト連邦の機関

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1975-12-16
1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロシアの機関

ソフィア i r t - 2 0 0 0 炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE i r t - ソフィア炉

ソフトコアポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

ソマトスタチン

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-02-05
UF 成長ホルモン分泌抑制要因
UF 成長ホルモン放出抑制因子
RT ポリペプチド
RT ホルモン
RT s t h (成長ホルモン)

ソマリア民主共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

ソラマメ属

UF カラスノエンドウ
*BT1 マメ科

ソラレン

*BT1 抗凝固薬
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
RT クマリン (coumarin)
RT ベンゾフラン

ソリーター 1 号原子力発電所

USE ソリーター 1 号炉

ソリーター 1 号炉

2006 年に恒久的シャットダウン。
UF ソリーター 1 号原子力発電所
UF ホセ・カブレラ炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ソリトン

拡張素粒子の可能なモデルとして、最近関心事の非線形古典場の方程式の安定した、形状の保存および局所解。
UF スキルミオン
BT1 準粒子
RT インスタントン
RT フォノン
RT ベックルンド (baecklund) 変換
RT 渦理論
RT 拡張粒子模型
RT 衝撃波
RT 場の方程式

ソリノックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13
*BT1 脱硫
RT 脱硝化作用

ゾル

*BT1 コロイド
NT1 エアロゾル
NT2 煙
NT3 タバコ煙
NT2 放射性エアロゾル
RT 溶液

ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所

2005-02-21
バ・ラン県、フランス。
BT1 地熱フィールド
RT フランス共和国

ソルテックスプロセス

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピューレックス法

ソルトン・シー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
BT1 地熱フィールド
RT カリフォルニア州
RT ソルトン湖

ソルトン湖

2000-04-12

*BT1 湖

RT インペリアルバレー

RT ソルトン・シー地熱発電所

RT 地熱フィールド

ソルト・ヴォールト作戦

UF プロジェクト・ソルト・ヴォールト

RT 塩分付着

RT 廃棄物処分

RT 放射性廃棄物

ソルビトール

*BT1 単糖

*BT1 利尿薬

RT ソルボース

ソルビン酸

*BT1 モノカルボン酸

ソルベッソ

*BT1 有機溶剤

RT 芳香族

ソルボース

*BT1 ケトン

*BT1 六炭糖

RT ソルビトール

ゾル・ゲル法

RT ゲル化

RT コロイド

RT 核燃料サイクル

RT 再処理

ソレク原子力研究センター

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23

*BT1 イスラエル原子力委員会

ソレックス法

*BT1 再処理

RT 溶媒抽出

ソレノイド

UF 超伝導ソレノイド

UF 誘導質

*BT1 電気コイル

RT アクチュエータ

RT マグネットコイル

ソロモン諸島

2018-06-27

BT1 オセアニア

BT1 島

BT1 発展途上国

ゾンデ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

USE ブローブ

ゾンマーフェルト・ワトソン理論

UF ワトソン法

RT 量子力学

ゾンマーフェルト積分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

下記のディスクリプタに加え、適切なら、ANTENNAS を用いよ。1996 年5月まで

ETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 積分

ゾンマーフェルト定数

UF ゾンマーフェルト微細構造定数

BT1 無次元数

RT 微細構造

ゾンマーフェルト微細構造定数

USE ゾンマーフェルト定数

ゾーン

NT1 ギニエ・プレストン帯

NT1 ブリュアン域

NT1 熱影響部 (溶接)

そ河魚

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1983-03-07

産卵のために海から川の流れを遡る魚。

*BT1 魚類

NT1 サケ

NT1 シマスズキ

RT 魚プランクトン

RT 魚道施設

ターキー・ポイントー 3 号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、
フロリダシティ、フロリダ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ターキー・ポイントー 4 号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、
フロリダシティ、フロリダ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ターゲット

1998-01-29

NT1 アインスタインウム 253 ターゲッ
トNT1 アインスタインウム 254 ターゲッ
トNT1 アインスタインウム 255 ターゲッ
ト

NT1 アクチニウム 227 ターゲット

NT1 アスタチン 212 ターゲット

NT1 アメリシウム 241 ターゲット

NT1 アメリシウム 242 ターゲット

NT1 アメリシウム 243 ターゲット

NT1 アルゴン 36 ターゲット

NT1 アルゴン 37 ターゲット

NT1 アルゴン 38 ターゲット

NT1 アルゴン 40 ターゲット

NT1 アルミニウム 25 ターゲット

NT1 アルミニウム 26 ターゲット

NT1 アルミニウム 27 ターゲット

NT1 アルミニウム 28 ターゲット

NT1 アンチモン 118 ターゲット

NT1 アンチモン 120 ターゲット

NT1 アンチモン 121 ターゲット

NT1 アンチモン 123 ターゲット

NT1 アンチモン 127 ターゲット

NT1 イオンビームターゲット

NT1 イッテルビウム 168 ターゲット

NT1 イッテルビウム 169 ターゲット

NT1 イッテルビウム 170 ターゲット

NT1 イッテルビウム 171 ターゲット

NT1 イッテルビウム 172 ターゲット

NT1 イッテルビウム 173 ターゲット

NT1 イッテルビウム 174 ターゲット

NT1 イッテルビウム 176 ターゲット

NT1 イットリウム 87 ターゲット

NT1 イットリウム 88 ターゲット

NT1 イットリウム 89 ターゲット

NT1 イリジウム 189 ターゲット

NT1 イリジウム 190 ターゲット

NT1 イリジウム 191 ターゲット

NT1 イリジウム 193 ターゲット

NT1 イリジウム 194 ターゲット

NT1 インジウム 110 ターゲット

NT1 インジウム 113 ターゲット

NT1 インジウム 115 ターゲット

NT1 インジウム 127 ターゲット

NT1 ウラン 232 ターゲット

NT1 ウラン 233 ターゲット

NT1 ウラン 234 ターゲット

NT1 ウラン 235 ターゲット

NT1 ウラン 236 ターゲット

NT1 ウラン 237 ターゲット

NT1 ウラン 238 ターゲット

NT1 ウラン 239 ターゲット

NT1 ウラン 240 ターゲット

NT1 ウラン 243 ターゲット

NT1 エルビウム 162 ターゲット

NT1 エルビウム 163 ターゲット

NT1 エルビウム 164 ターゲット

NT1 エルビウム 165 ターゲット

NT1 エルビウム 166 ターゲット

NT1 エルビウム 167 ターゲット

NT1 エルビウム 168 ターゲット

NT1 エルビウム 170 ターゲット

NT1 オスミウム 184 ターゲット

NT1 オスミウム 186 ターゲット

NT1 オスミウム 187 ターゲット

NT1 オスミウム 188 ターゲット

NT1 オスミウム 189 ターゲット

NT1 オスミウム 190 ターゲット

NT1 オスミウム 191 ターゲット

NT1 オスミウム 192 ターゲット

NT1 オスミウム 193 ターゲット

NT1 カドミウム 106 ターゲット

NT1 カドミウム 108 ターゲット

NT1 カドミウム 109 ターゲット

NT1 カドミウム 110 ターゲット

NT1 カドミウム 111 ターゲット

NT1 カドミウム 112 ターゲット

NT1 カドミウム 113 ターゲット

NT1 カドミウム 114 ターゲット

NT1 カドミウム 116 ターゲット

NT1 ガドリニウム 142 ターゲット

NT1 ガドリニウム 148 ターゲット

NT1 ガドリニウム 152 ターゲット

NT1 ガドリニウム 154 ターゲット

NT1 ガドリニウム 155 ターゲット

NT1 ガドリニウム 156 ターゲット

NT1 ガドリニウム 157 ターゲット

NT1 ガドリニウム 158 ターゲット

NT1 ガドリニウム 159 ターゲット

NT1 ガドリニウム 160 ターゲット

NT1 カリウム 39 ターゲット

NT1 カリウム 40 ターゲット

NT1 カリウム 41 ターゲット

NT1 ガリウム 65 ターゲット

NT1 ガリウム 67 ターゲット

NT1 ガリウム 69 ターゲット

NT1 ガリウム 71 ターゲット

NT1 カリフォルニウム 244 ターゲット

NT1 カリフォルニウム 246 ターゲット

NT1 カリフォルニウム 249 ターゲット

NT1 カリフォルニウム 250 ターゲット

NT1 カリフォルニウム 251 ターゲット

NT1 バナジウム 49 ターゲット
NT1 バナジウム 50 ターゲット
NT1 バナジウム 51 ターゲット
NT1 ハフニウム 174 ターゲット
NT1 ハフニウム 176 ターゲット
NT1 ハフニウム 177 ターゲット
NT1 ハフニウム 178 ターゲット
NT1 ハフニウム 179 ターゲット
NT1 ハフニウム 180 ターゲット
NT1 パラジウム 102 ターゲット
NT1 パラジウム 104 ターゲット
NT1 パラジウム 105 ターゲット
NT1 パラジウム 106 ターゲット
NT1 パラジウム 107 ターゲット
NT1 パラジウム 108 ターゲット
NT1 パラジウム 110 ターゲット
NT1 パラジウム 118 ターゲット
NT1 バリウム 127 ターゲット
NT1 バリウム 130 ターゲット
NT1 バリウム 134 ターゲット
NT1 バリウム 135 ターゲット
NT1 バリウム 136 ターゲット
NT1 バリウム 137 ターゲット
NT1 バリウム 138 ターゲット
NT1 バリウム 139 ターゲット
NT1 バークリウム 249 ターゲット
NT1 ビスマス 207 ターゲット
NT1 ビスマス 208 ターゲット
NT1 ビスマス 209 ターゲット
NT1 ビスマス 210 ターゲット
NT1 ヒ素 75 ターゲット
NT1 フェルミウム 253 ターゲット
NT1 フェルミウム 254 ターゲット
NT1 フェルミウム 255 ターゲット
NT1 フェルミウム 256 ターゲット
NT1 フェルミウム 257 ターゲット
NT1 フェルミウム 258 ターゲット
NT1 フェルミウム 259 ターゲット
NT1 フェルミウム 260 ターゲット
NT1 フッ素 16 ターゲット
NT1 フッ素 17 ターゲット
NT1 フッ素 18 ターゲット
NT1 フッ素 19 ターゲット
NT1 ブラセオジウム 141 ターゲット
NT1 プルトニウム 235 ターゲット
NT1 プルトニウム 236 ターゲット
NT1 プルトニウム 237 ターゲット
NT1 プルトニウム 238 ターゲット
NT1 プルトニウム 239 ターゲット
NT1 プルトニウム 240 ターゲット
NT1 プルトニウム 241 ターゲット
NT1 プルトニウム 242 ターゲット
NT1 プルトニウム 243 ターゲット
NT1 プルトニウム 244 ターゲット
NT1 プロトアクチニウム 231 ターゲッ
ト
NT1 プロトアクチニウム 232 ターゲッ
ト
NT1 プロトアクチニウム 233 ターゲッ
ト
NT1 プロメチウム 145 ターゲット
NT1 プロメチウム 147 ターゲット
NT1 プロメチウム 149 ターゲット
NT1 ヘリウム 3 ターゲット
NT1 ヘリウム 4 ターゲット
NT1 ヘリウム 6 ターゲット
NT1 ベリリウム 10 ターゲット
NT1 ベリリウム 11 ターゲット
NT1 ベリリウム 6 ターゲット
NT1 ベリリウム 7 ターゲット

NT1 ベリリウム 8 ターゲット
NT1 ベリリウム 9 ターゲット
NT1 ホウ素 10 ターゲット
NT1 ホウ素 11 ターゲット
NT1 ホウ素 12 ターゲット
NT1 ホウ素 13 ターゲット
NT1 ホウ素 8 ターゲット
NT1 ホルミウム 165 ターゲット
NT1 ポロニウム 208 ターゲット
NT1 ポロニウム 210 ターゲット
NT1 マグネシウム 23 ターゲット
NT1 マグネシウム 24 ターゲット
NT1 マグネシウム 25 ターゲット
NT1 マグネシウム 26 ターゲット
NT1 マグネシウム 27 ターゲット
NT1 マンガン 51 ターゲット
NT1 マンガン 52 ターゲット
NT1 マンガン 53 ターゲット
NT1 マンガン 54 ターゲット
NT1 マンガン 55 ターゲット
NT1 モリブデン 100 ターゲット
NT1 モリブデン 92 ターゲット
NT1 モリブデン 94 ターゲット
NT1 モリブデン 95 ターゲット
NT1 モリブデン 96 ターゲット
NT1 モリブデン 97 ターゲット
NT1 モリブデン 98 ターゲット
NT1 ユウロビウム 151 ターゲット
NT1 ユウロビウム 152 ターゲット
NT1 ユウロビウム 153 ターゲット
NT1 ユウロビウム 154 ターゲット
NT1 ユウロビウム 155 ターゲット
NT1 ヨウ素 127 ターゲット
NT1 ヨウ素 128 ターゲット
NT1 ヨウ素 129 ターゲット
NT1 ラジウム 226 ターゲット
NT1 ランタン 139 ターゲット
NT1 リチウム 11 ターゲット
NT1 リチウム 6 ターゲット
NT1 リチウム 7 ターゲット
NT1 リチウム 8 ターゲット
NT1 リチウム 9 ターゲット
NT1 リン 30 ターゲット
NT1 リン 31 ターゲット
NT1 リン 32 ターゲット
NT1 ルテチウム 174 ターゲット
NT1 ルテチウム 175 ターゲット
NT1 ルテチウム 176 ターゲット
NT1 ルテニウム 100 ターゲット
NT1 ルテニウム 101 ターゲット
NT1 ルテニウム 102 ターゲット
NT1 ルテニウム 103 ターゲット
NT1 ルテニウム 104 ターゲット
NT1 ルテニウム 96 ターゲット
NT1 ルテニウム 98 ターゲット
NT1 ルテニウム 99 ターゲット
NT1 ルビジウム 84 ターゲット
NT1 ルビジウム 85 ターゲット
NT1 ルビジウム 87 ターゲット
NT1 ルビジウム 88 ターゲット
NT1 レーザーターゲット
NT1 レニウム 184 ターゲット
NT1 レニウム 185 ターゲット
NT1 レニウム 186 ターゲット
NT1 レニウム 187 ターゲット
NT1 ロジウム 103 ターゲット
NT1 ロジウム 96 ターゲット
NT1 亜鉛 64 ターゲット
NT1 亜鉛 65 ターゲット
NT1 亜鉛 66 ターゲット

NT1 亜鉛 67 ターゲット
NT1 亜鉛 68 ターゲット
NT1 亜鉛 70 ターゲット
NT1 鉛 200 ターゲット
NT1 鉛 202 ターゲット
NT1 鉛 204 ターゲット
NT1 鉛 205 ターゲット
NT1 鉛 206 ターゲット
NT1 鉛 207 ターゲット
NT1 鉛 208 ターゲット
NT1 鉛 209 ターゲット
NT1 鉛 210 ターゲット
NT1 塩素 35 ターゲット
NT1 塩素 36 ターゲット
NT1 塩素 37 ターゲット
NT1 金 187 ターゲット
NT1 金 193 ターゲット
NT1 金 194 ターゲット
NT1 金 195 ターゲット
NT1 金 196 ターゲット
NT1 金 197 ターゲット
NT1 金 198 ターゲット
NT1 金 199 ターゲット
NT1 銀 106 ターゲット
NT1 銀 107 ターゲット
NT1 銀 108 ターゲット
NT1 銀 109 ターゲット
NT1 銀 110 ターゲット
NT1 酸素 14 ターゲット
NT1 酸素 15 ターゲット
NT1 酸素 16 ターゲット
NT1 酸素 17 ターゲット
NT1 酸素 18 ターゲット
NT1 臭素 71 ターゲット
NT1 臭素 76 ターゲット
NT1 臭素 79 ターゲット
NT1 臭素 81 ターゲット
NT1 重水素ターゲット
NT1 水銀 193 ターゲット
NT1 水銀 196 ターゲット
NT1 水銀 198 ターゲット
NT1 水銀 199 ターゲット
NT1 水銀 200 ターゲット
NT1 水銀 201 ターゲット
NT1 水銀 202 ターゲット
NT1 水銀 204 ターゲット
NT1 水銀 206 ターゲット
NT1 水素 1 ターゲット
NT1 炭素 11 ターゲット
NT1 炭素 12 ターゲット
NT1 炭素 13 ターゲット
NT1 炭素 14 ターゲット
NT1 炭素 16 ターゲット
NT1 窒素 12 ターゲット
NT1 窒素 13 ターゲット
NT1 窒素 14 ターゲット
NT1 窒素 15 ターゲット
NT1 窒素 16 ターゲット
NT1 鉄 54 ターゲット
NT1 鉄 55 ターゲット
NT1 鉄 56 ターゲット
NT1 鉄 57 ターゲット
NT1 鉄 58 ターゲット
NT1 電子ビームターゲット
NT1 銅 61 ターゲット
NT1 銅 63 ターゲット
NT1 銅 64 ターゲット
NT1 銅 65 ターゲット
NT1 白金 190 ターゲット
NT1 白金 192 ターゲット

NT1 白金 194 ターゲット
NT1 白金 195 ターゲット
NT1 白金 196 ターゲット
NT1 白金 198 ターゲット
NT1 偏極標的
NT1 硫黄 32 ターゲット
NT1 硫黄 33 ターゲット
NT1 硫黄 34 ターゲット
NT1 硫黄 36 ターゲット
RT ターゲットチェンバー
RT 位置決め
RT 核反応
RT 散乱
RT 分極非対称比

ターゲットチェンバー

BT1 加速器実験施設
RT ターゲット
RT 加速器

ターゲット保持器

INIS: 1976-03-25; **ETDE:** 2002-06-13
USE 試料保持器

タータリアン炉

INIS: 1990-01-29; **ETDE:** 1990-02-13
タタール、ロシア連邦。
***BT1** ロシア型加圧水型炉

タービン

UF 速度ポンプ反応タービン
SF *k r o v* マシン
***BT1** ターボ機械
NT1 ガスタービン
NT2 石炭燃焼ガスタービン
NT1 ロータリセパレータタービン
NT1 蒸気タービン
NT1 水力タービン
NT2 ポンプタービン
NT1 半径方向流出反応タービン
NT1 半径流タービン
NT1 風力タービン
NT2 渦増幅型風力タービン
NT2 拡散増幅型風力タービン
NT2 垂直軸風力タービン
NT3 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT3 トルネード型垂直軸風力タービン
NT2 水平軸風力タービン
RT タービンブレード
RT ターボドリル
RT ターボ過給機
RT ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ
RT 水力発電所
RT 動作流体

タービントリップ

2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

タービンブレード

UF ブレード (タービン)
RT コンプレッサーブレード
RT タービン

タービンポンプ

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-01-24
USE ポンプタービン

タービン発電機

SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
SF *c f* ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
***BT1** ターボ機械
***BT1** 発電機
RT 水力タービン

ターボジェットエンジン

1992-06-12
***BT1** ターボ機械
***BT1** 内燃機関
RT ターボファンエンジン

ターボドリル

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1981-08-21
***BT1** ターボ機械
***BT1** 回転ドリル
RT タービン
RT 穿孔

ターボファンエンジン

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1984-05-23
***BT1** ターボ機械
***BT1** 内燃機関
RT ターボジェットエンジン

ターボ過給機

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1985-04-09
***BT1** ターボ機械
***BT1** 過給機
RT タービン

ターボ機械

INIS: 1997-06-19; **ETDE:** 1976-09-28
***BT1** 機械類
NT1 タービン
NT2 ガスタービン
NT3 石炭燃焼ガスタービン
NT2 ロータリセパレータタービン
NT2 蒸気タービン
NT2 水力タービン
NT3 ポンプタービン
NT2 半径方向流出反応タービン
NT2 半径流タービン
NT2 風力タービン
NT3 渦増幅型風力タービン
NT3 拡散増幅型風力タービン
NT3 垂直軸風力タービン
NT4 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT4 トルネード型垂直軸風力タービン
NT3 水平軸風力タービン
NT1 タービン発電機
NT1 ターボジェットエンジン
NT1 ターボドリル
NT1 ターボファンエンジン
NT1 ターボ過給機
RT ポンプ
RT 圧縮機

ターボ分子ポンプ

***BT1** 真空ポンプ

タール

***BT1** その他の有機化合物
NT1 シェールタール
NT1 ビチューメン
NT2 アスファルト

NT2 コールタール
NT2 チューコライト
RT ビッチ

タールサンド

1975-09-01
USE オイルサンド

タールサンド・トライアングル鉱床

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-05-07
***BT1** オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

タールサンド磨石

1992-05-04
USE オイルサンド磨石

タールサンド油

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-07-07
USE ビチューメン

ターンメタル

2000-04-12
***BT1** アンチモン合金
***BT1** スズ合金
***BT1** 鉛基合金

ダイアナボル (メタンドロステロン)

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン
USE ヒドロオキシ化合物
USE 男性ホルモン

ダイアメックスプロセス

INIS: 1998-06-30; **ETDE:** 1998-10-20
***BT1** 再処理
RT アミド
RT 溶媒抽出

ダイアモックスプロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-01-30
このプロセスでは、アンモニアが吸着剤として使用され、ストリッピング硫化水素がクラウスプロセスに供給される。
1994 年 9 月まで **ETDE** の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ダイオードチューブ

BT1 電子管
NT1 熱電子二極管

ダイオードトランジスタ

ETDE: 1975-09-11
USE トランジスター

ダイオード励起固体レーザー

INIS: 1996-04-17; **ETDE:** 1997-05-08
***BT1** 固体レーザー
RT *i c f* (慣性閉込め核融合) 装置

ダイオード (半導体)

USE 半導体ダイオード

タイオガ窒素除去プロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-03-22
1995 年 2 月まで **ETDE** の有効なディスクリプタであった。
USE 除去
USE 窒素

ダイオキシン

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1980-03-29
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
RT 防腐剤

ダイオドラスト

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピリジン類
USE 造影剤
USE 複素環酸
USE 有機ヨウ素化合物

ダイオン

電気と磁気の両方の電荷を備えた仮想粒子。
*BT1 仮説粒子

ダイコン

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜
RT アブラナ属

タイコ社プロセス

2000-04-12
煙道ガスから、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素を除去する方法。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ダイジェスタガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE メタン

ダイス

RT 圧縮成型
RT 押出し加工
RT 鍛造
RT 鋳型
RT 鋳造

ダイズ

UF ダイズ豆の木
*BT1 マメ科
RT ダイズ豆
RT マグサ

ダイズ豆

BT1 種子
*BT1 野菜
RT ダイズ

ダイズ豆の木

USE ダイズ

だいず油

UF ダイズ油
UF 大豆油
UF 中国豆油
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油

ダイズ油

USE だいず油

ダイソン表示

RT ボソン展開
RT 場の量子論

ダイナマイト

*BT1 化学爆薬

ダイナミトロン

*BT1 静電加速器
RT タンデム型静電加速器

ダイニングカー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1975-11-11
ベッドロック作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ダイノード

RT 電子増倍管

タイの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DIBARYON
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ダイバリオン共鳴
UF バリオン数 2 共鳴
*BT1 バリオン
NT1 ダイプロトン
NT1 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT1 重中性子
NT1 n n - 2 1 7 0 ダイバリオン
NT1 n n - 2 2 5 0 ダイバリオン

ダイバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-02-27
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダイバリオン

ダイバータ

1995-11-21
NT1 エルゴディックダイバータ
NT1 トロイダル磁場ダイバータ
NT1 バンドルダイバータ
NT1 ポロイダル磁場ダイバータ
RT ステラレータ
RT プラズマ不純物
RT 磁気面
RT 磁場構成
RT 排気系
RT h - モードプラズマ閉じ込め

ダイプロトン

*BT1 ダイバリオン
*BT1 陽子
RT ヘリウム 2

タイプ-iii超伝導体

USE 第二種超伝導体

タイボ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
ベッドロック作戦中に実施された実験。
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

タイミング回路

BT1 電子回路
RT 計時特性
RT 時間測定

RT 掃引回路
RT 不感時間
RT 弁別器

タイヤ

1992-03-16
RT 車両
RT 車輪

ダイヤグラム

1996-01-24
重要な図、表、グラフ、図面に限る。
UF デザイン (技術図面)
UF 曲線
UF 図表
SF グラフ
BT1 情報
NT1 ゴールドストーンダイヤグラム
NT1 ナイキスト線図
NT1 ノモグラム
NT1 ファインマンダイヤグラム
NT1 フェルミプロット
NT1 ブラッグ曲線
NT1 フローシート
NT1 ヘルツシュブルング・ラッセル図
NT1 モリエー線図
NT1 ヤング図
NT1 光学深度曲線
NT2 分光学成長曲線
NT1 工学図面
NT1 散布図
NT2 アーガンド図
NT2 ダリッツプロット
NT2 プリズムプロット
NT1 状態図
NT1 心電図
NT1 太陽図
NT1 熱化学ダイヤグラム
NT1 s - n 線図
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT デザイン
RT パターン認識
RT 地図

ダイヤモンド

BT1 鉱物
*BT1 炭素

ダイヤモンドドリル装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE せん孔設備

ダイヤモンド計数器

USE 結晶計数器

ダイヤル・ペインター

BT1 個人
RT 発光塗料

ダイラタンシー

INIS: 1999-05-14; ETDE: 1982-11-08
液体と固体粒子の混合物で、小さい剪断応力には液体のように振る舞い、大きい剪断応力には固体のように振る舞う。
BT1 機械的性質
RT 圧縮性
RT 応力
RT 岩盤力学
RT 変形
RT 容積

ダイレクトゲインシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
1980 年 9 月まで、HEAT GAIN が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
RT ヒートゲイン

ダイレクト収集コンバータ

UF 放射電気セル
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 ベータ放射セル
RT 原子力電池

タイロンー 1 号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

タイロンー 2 号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

タイ王国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

タイ研究炉ー 1 号炉

USE t r r - 1 号炉

ダウエックス

USE 有機イオン交換体

タウオン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-08
USE タウ粒子

ダウケミカルトリガマーク*i*型炉

1993-11-05
USE ダウ・トリガマーク 1 型炉

ダウサム

2000-04-12
USE ビフェニル
USE フェニルエーテル

タウニュートリノ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-02-14
*BT1 ニュートリノ
*BT1 重いレプトン

ダウブッシャー 7 0 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE ポリアミド

タウリン

UF アミノエタンスルホン酸
*BT1 アミン
*BT1 スルホン酸

タウレプトン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
USE タウ粒子

タウンゼンドなだれ放電

USE タウンゼンド放電

タウンゼンドプロセス

2000-04-12
吸湿性の有機液体中の二酸化硫黄の溶液で処理することにより天然ガスを甘くするプロセス。例えば、1 0 % 以下の水を含有しないジエチレングリコール。1994

年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 脱硫

タウンゼンド公式

USE タウンゼンド放電

タウンゼンド放電

UF タウンゼンドなだれ放電
UF タウンゼンド公式
UF タウンゼンド理論
UF 雪崩乗法
BT1 放電
RT アバランシェ・クエンチング

タウンゼンド理論

USE タウンゼンド放電

ダウン症

UF 蒙古症
*BT1 遺伝病
*BT1 先天性形成異常
*BT1 先天性疾患
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

ダウ・ガス化プロセス

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1986-03-04
加圧、噴流床、スラッグイング、スラリー床ガス化。
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

ダウ・トリガマーク 1 型炉

ダウ・ケミカル社、ミッドランド、ミシガン州、米国。
UF ダウケミカルトリガマーク*i*型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ダウ・液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
エマルジョン技術と、部分的固体除去のための液体サイクロンと、液液抽出に基づいた、消耗系触媒システム。
*BT1 石炭液化

タウ粒子

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14
UF タウオン
UF タウレプトン
*BT1 重いレプトン
RT 電子・ミュー中間子 τ の普遍性

タカハックスプロセス

2000-04-12
特に、低い初期硫化水素濃度かつまた高二酸化炭素/硫化水素比を有するそれらの、ガス流から硫化水素を 9 9. 9 % まで除去する方法。
*BT1 脱硫

タキオン

光の速度より高速で移動するという仮説粒子。架空の静止質量を持つ。
*BT1 仮説粒子

タクシー

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1979-11-23
BT1 車両

RT 運輸部門
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 自動車
RT 搭乗者

タクソノミー

1976-05-05
分類の一般原則に関する研究。
RT 生物学

ダクト

UF 通風ダクト
RT ディフューザ
RT パイプ
RT 開放
RT 管
RT 燃料チャンネル
RT 風洞

ダグラスポイントサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE メリーランド州
USE 発電所

ダグラスポイント発電所

USE ダグラス・ポイント・オンタリオ 炉

ダグラスポイントー 1 号炉

ボトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラスポイントー 2 号炉

ボトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラス・ポイント・オンタリオ 炉

INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-12-16
1976 年まで、CANDU REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ダグラスポイント発電所
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

ダクロン

UF テリレン
*BT1 ポリエチレン・テレフタラート
RT グリコール
RT テレフタル酸
RT 織物
RT 繊維類

たこ

2007-05-16
糸もしくはロープの先に繋がれた小型の風の方による空気より重い飛行物体。KITES と呼ばれるタカの種類であるトビでカバーされる概念には使用しない。
BT1 航空機

タジキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF *u s s r*
BT1 アジア

タシケント *w w r - s* 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE *w w r - s* タシケント炉

タスクスケジュール操作

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1985-01-28
コンピュータ内のデータのルーティング。
*BT1 データ処理
RT アレイプロセッサー
RT 計算機実行プログラム
RT 並列処理

ダストプラズマ

2018-10-04
電荷ダスト粒子を含むプラズマ。
BT1 プラズマ
RT 宇宙塵
RT 天体物理学

タスマニア州

*BT1 オーストラリア連邦
BT1 島
RT インド洋
RT タスマン海
RT 太平洋

タスマン海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 太平洋
RT オーストラリア連邦
RT タスマニア州
RT ニュージーランド

タティオ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT チリ共和国

ダニ

*BT1 クモ綱

ダニーボーイ実験

1994-10-14
メガ作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 核爆発

ダニ類

*BT1 クモ綱
RT 寄生者
RT 疾病媒介動物
RT 有害生物防除

タバキンポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル

タバコ

RT タバコ煙

RT タバコ属
RT 作物

タバコモザイクウイルス

*BT1 ウィルス
RT 植物病

タバコ煙

*BT1 煙
RT タバコ
RT タバコ製品

タバコ植物

USE タバコ属

タバコ製品

2000-04-12
SF 紙巻きたばこ
RT タバコ煙
RT タバコ属

タバコ属

UF タバコ植物
*BT1 双子葉植物綱
RT タバコ
RT タバコ製品

ダビイド石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸鉛

タピオ石

2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タンタル
RT 酸化ニオブ
RT 酸化鉄

ダビドフ・フィリポフ模型

UF *ダビドフ模型*
*BT1 原子核模型
RT 集団模型

ダビドフ模型

USE *ダビドフ・フィリポフ模型*

タピロ炉

C N E N、カサクシア・センター、ローマ、イタリア。
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉

ダブレット・トカマク型核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
*BT1 トカマク型炉

ダブレットー 2 トカマク装置

八重極形状。
*BT1 トカマク型装置

ダブレットー 3 トカマク装置

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1979-04-12
UF *d i i i - d* トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ダベックス法

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ダホメ王国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE ベナン共和国

タマネギ

1999-08-10
*BT1 単子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 アリウムセバ
RT タマネギバエ
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

タマネギバエ

*BT1 ハエ
RT タマネギ

ダム

UF 防波堤
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水力発電所
RT 築堤
RT 貯水池

タム・ダンコフの方法

BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 量子力学

タモキシフェン

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
UF *t a m* (タモキシフェン)
*BT1 有機窒素化合物
RT エストロゲン
RT 受容体

タラ

*BT1 魚類

ダラトトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー 2 型ダラト炉

タラプールー 1 号炉

ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプールー 2 号炉

ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプールー 3 号炉

2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 *p h w r* (加圧重水型) 炉

タラプールー 4 号炉

2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 *p h w r* (加圧重水型) 炉

タラ・ミラー型装置

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-02-23
タンデムミラー実験、*M I T*、*米国*。
*BT1 タンデムミラー

ダリウス風車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

タリウム

*BT1 金属元素

タリウム 176

2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 177

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 178

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 179

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-08-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

タリウム 180

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 181

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 182

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-09-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 183

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 184

1977-01-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 185

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 188

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 189

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 190

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 191

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 192

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 193

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 194

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 195

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 196

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 197

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 198

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

タリウム 199

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 200

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 201

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 202

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 203

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 203 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 204

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

タリウム 205

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 205 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 205 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

タリウム 206

- UF ラジウム e//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207

- UF アクチニウム c//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

タリウム 208

- UF トリウム c//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

タリウム 210

- UF ラジウム c//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 211

- 2007-04-23
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 212

- 2007-04-23
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

タリウムイオン

- *BT1 イオン

タリウムウラン酸塩

- 1996-07-23
- 1996 年7月から2008 年2月まで、
THALLIUM COMPOUNDS および
URANATES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 ウラン酸塩
- BT1 タリウム化合物

タリウム化合物

- 1997-06-19
- NT1 セレン化タリウム

- NT1 タリウムウラン酸塩
- NT1 タングステン酸タリウム
- NT1 テルル化タリウム
- NT1 ハロゲン化タリウム
- NT2 フッ化タリウム
- NT2 ヨウ化タリウム
- NT2 塩化タリウム
- NT2 臭化タリウム
- NT1 リン酸タリウム
- NT1 過塩素酸タリウム
- NT1 酸化タリウム
- NT1 硝酸タリウム
- NT1 水酸化タリウム
- NT1 水素化タリウム
- NT1 炭化タリウム
- NT1 炭酸タリウム
- NT1 硫化タリウム
- NT1 硫酸タリウム

タリウム基合金

- *BT1 タリウム合金

タリウム合金

1%以上のタリウム (T I) を含む合金
。

- BT1 合金
- NT1 タリウム基合金
- NT1 タリウム添加合金

タリウム添加合金

1%未満のタリウム (T I) を含む合金
はここに含まれる。
*BT1 タリウム合金

タリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 タリウム 176
- NT1 タリウム 177
- NT1 タリウム 178
- NT1 タリウム 179
- NT1 タリウム 180
- NT1 タリウム 181
- NT1 タリウム 182
- NT1 タリウム 183
- NT1 タリウム 184
- NT1 タリウム 185
- NT1 タリウム 186
- NT1 タリウム 187
- NT1 タリウム 188
- NT1 タリウム 189
- NT1 タリウム 190
- NT1 タリウム 191
- NT1 タリウム 192
- NT1 タリウム 193
- NT1 タリウム 194
- NT1 タリウム 195
- NT1 タリウム 196
- NT1 タリウム 197
- NT1 タリウム 198
- NT1 タリウム 199
- NT1 タリウム 200
- NT1 タリウム 201
- NT1 タリウム 202
- NT1 タリウム 203
- NT1 タリウム 204
- NT1 タリウム 205
- NT1 タリウム 206
- NT1 タリウム 207
- NT1 タリウム 208
- NT1 タリウム 209

NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 211
NT1 タリウム 212

タリウム複合物

BT1 複合体

ダリッツプロット

最終状態の粒子の運動量または質量分布の位相空間プロット。

***BT1** 散布図
RT 位相空間
RT 共鳴粒子
RT 質量
RT 線運動量

ダルシーの法則

RT 流体流動

ダルジー大学スローボーク炉

INIS: 1993-11-05; **ETDE:** 1980-01-24
USE スローボーク・ダルジー炉

タルスピーク法

INIS: 1979-01-18; **ETDE:** 1978-08-07
***BT1** 再処理
RT 溶媒抽出

ダルハート盆地

INIS: 1992-06-05; **ETDE:** 1984-02-10
BT1 二畳紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

タルミ積分

BT1 積分
RT 殻模型

ダルムシュタットシンクロトロン

1991-02-11
USE **s i s**シンクロトロン

ダルムシュタット蓄積リング

INIS: 1992-02-22; **ETDE:** 1992-03-09
USE **e s r**蓄積リング

ダレックスプロセス

2000-04-12
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

タワーシールドディングー 1 号炉

USE **t s r - 1**号炉

タワーシールドディングー 2 号炉

USE **t s r - 2**号炉

タワー式中央集光型太陽熱集熱器

2000-04-12
***BT1** 集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 中央集光型試験施設

タワー式中央集光型太陽熱発電所

INIS: 1999-10-08; **ETDE:** 1975-09-11
UF ユーレリオス太陽エネルギー発電所
UF 中央集光型（タワー型）太陽熱発電所
***BT1** 太陽熱発電所

NT1 パーストー太陽エネルギー試験発電所
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 中央受熱器
RT 中央集光型試験施設

たわみ性

UF 剛性
***BT1** 引張特性
RT 曲げ強度

タンカー

INIS: 1992-05-22; **ETDE:** 1976-03-11
UF 原油タンカー
UF 超大型タンカー
UF *u l c c*（超大型タンカー）
UF *v l c c*（大型石油タンカー）
BT1 船舶
RT 海上輸送
RT 深海油槽所
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 石油

タンク

1975 年 4 月から 1997 年 2 月まで、*ACCUMULATORS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF アキュムレーター
BT1 格納容器
NT1 フローティングルーフタンク
NT1 油圧アキュムレータ
RT ライナ
RT 顕熱蓄熱方式
RT 水素吸蔵

タングステン

UF ウォルフラム
***BT1** 遷移元素
***BT1** 耐火金属
NT1 アルファ・タングステン

タングステン 157

2009-08-28
***BT1** タングステン同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

タングステン 158

INIS: 1986-05-08; **ETDE:** 1986-07-03
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核

タングステン 159

INIS: 1986-05-08; **ETDE:** 1986-07-03
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

タングステン 160

INIS: 1979-09-18; **ETDE:** 1979-10-23
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核

***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 161

INIS: 1986-05-08; **ETDE:** 1988-12-05
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体

タングステン 162

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 163

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 164

***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 165

INIS: 1976-02-11; **ETDE:** 1975-10-01
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 166

INIS: 1976-02-11; **ETDE:** 1975-10-01
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 167

INIS: 1985-11-18; **ETDE:** 1985-12-13
***BT1** タングステン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 168

INIS: 1984-02-23; **ETDE:** 1984-03-06
***BT1** タングステン同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

タングステン 169

INIS: 1985-10-22; **ETDE:** 1979-09-26
***BT1** タングステン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 170

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 171

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 172

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 173

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 174

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 175

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 176

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

タングステン 177

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 178

*BT1 タングステン同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 179

*BT1 タングステン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 180

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

タングステン 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 181

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 182

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 182 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 183 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183 反応

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06
*BT1 重イオン反応

タングステン 184

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 184 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

タングステン 184 反応

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
*BT1 重イオン反応

タングステン 185

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 185 ターゲット

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
BT1 ターゲット

タングステン 186

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 187

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 188

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 189

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 190

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 191

2007-04-23
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

タングステン 192

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステンイオン

*BT1 イオン

タングステンリン酸塩

1988-02-02
*BT1 タングステン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
RT タングストリン酸

タングステン化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化タングステン
NT1 セレン化タングステン
NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングステン酸塩
NT2 ウラニルタングステン酸塩
NT2 ウランタングステン酸塩
NT2 エルビウムタングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT2 タングステン酸'ビスマス
NT2 タングステン酸アルミニウム
NT2 タングステン酸アンモニウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 タングステン酸インジウム
NT2 タングステン酸カドミウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 タングステン酸カリウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 タングステン酸スカンジウム
NT2 タングステン酸スズ
NT2 タングステン酸ストロンチウム
NT2 タングステン酸セシウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 タングステン酸タリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 タングステン酸ナトリウム
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 タングステン酸マンガン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 タングステン酸リチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 タングステン酸亜鉛
NT2 タングステン酸鉛
NT2 タングステン酸銀
NT2 タングステン酸鉄
NT2 タングステン酸銅
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 チタンタングステン酸塩
NT2 パナジウムタングステン酸塩
NT1 タングステン水酸化物
NT1 タングストリン酸
NT1 テルル化タングステン
NT1 ハロゲン化タングステン
NT2 フッ化タングステン
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 塩化タングステン
NT2 臭化タングステン
NT1 ホウ化タングステン
NT1 リン化タングステン
NT1 酸化タングステン

NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 水素化タングステン
NT1 炭化タングステン
NT1 窒化タングステン
NT1 硫化タングステン

タングステン基合金

*BT1 タングステン合金
NT1 合金－m o o r e e 2

タングステン鉱石

BT1 鉱石

タングステン合金

1996-11-13
1%以上のタングステン (W) を含む合金。

UF ステライト156
UF 合金－c o 64 c r 29 w4
UF 合金－c o 66 c r 26 w6
UF 合金－e h i 8 6 8
UF 合金－e h p－5 6 7
UF 合金－k h n 6 0 b
UF 合金－k h n 6 0 v
UF 合金－n 5 5 m 2 0 v 2 5
UF 合金－n 6 5 m 2 0 v 1 5
UF 合金－n i 60 c r 25 w15
UF 合金－n i 65 m o 16 c r 15 w4
UF 合金－v z h 9 8
*BT1 遷移元素合金
NT1 アスター811c鋼
NT1 ウディメット500
NT1 カーボロイ
NT1 スーパーサーム
NT1 タングステン基合金
NT2 合金－m o o r e e 2
NT1 タングステン青銅
NT1 タングステン添加合金
NT2 鋼－n i 4 c r w
NT2 合金－ni 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイス
NT2 合金－n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金－n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT1 ミッドヴェール
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 合金－c 1 0 3
NT1 合金－c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金－c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT2 ステライト6
NT1 合金－c o 54 c r 20 w15 n i 10
NT2 ハイネス 25 合金
NT2 合金－h s－2 5
NT1 合金－d－9 7 9
NT1 合金－i n－1 0 2
NT1 合金－k h n 5 0 m b v y u
NT1 合金－m a r－m 2 4 6
NT1 合金－m n－2 1
NT1 合金－m o o r e e 1
NT1 合金－n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT2 合金－i n－7 3 8

NT1 合金－n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金－r a－3 3 3
NT1 合金－s－5 9 0
NT1 合金－s－8 1 6
NT1 合金－t a 90 w 8 h f
NT2 タンタル合金－t 1 1 1
NT1 合金－v－3 6
NT1 磁石鋼－k s

タングステン酸'ビスマス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1977-07-23
*BT1 タングステン酸塩
BT1 ビスマス化合物

タングステン酸アルミニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸アンモニウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1977-06-02
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イッテルビウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イットリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸インジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 インジウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 無機りん光体

タングステン酸ガドリニウム

1988-02-02
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カリウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1976-01-23
*BT1 カリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 無機りん光体

タングステン酸コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-07-05
*BT1 コバルト化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ジルコニウム

1978-09-28
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スカンジウム

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スズ

2000-04-12
BT1 スズ化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ストロンチウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-11-17
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セシウム

1978-05-19
*BT1 セシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 セリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸タリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 タリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸トリウム

1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
THORIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 トリウム化合物

タングステン酸ナトリウム

1976-10-07
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ナトリウム化合物

タングステン酸ニッケル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ニッケル化合物

タングステン酸ネオジム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ネオジム化合物

タングステン酸ハフニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-03-03
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
HAFNIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ハフニウム化合物

タングステン酸バリウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-11
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 バリウム化合物

タングステン酸プラセオジム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 プラセオジム化合物

タングステン酸マンガン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 マンガン化合物

タングステン酸ランタン

1983-06-01
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ランタン化合物

タングステン酸リチウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 リチウム化合物

タングステン酸ルテチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-16
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

タングステン酸ルビジウム

1978-05-19
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

タングステン酸亜鉛

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
*BT1 タングステン酸塩
BT1 亜鉛化合物

タングステン酸鉛

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 タングステン酸塩
BT1 鉛化合物

タングステン酸塩

1997-06-19
*BT1 タングステン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ウラニルタングステン酸塩
NT1 ウランタングステン酸塩
NT1 エルビウムタングステン酸塩
NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT1 タングステン酸²ピスマス
NT1 タングステン酸アルミニウム
NT1 タングステン酸アンモニウム
NT1 タングステン酸イッテルビウム
NT1 タングステン酸イットリウム
NT1 タングステン酸インジウム
NT1 タングステン酸カドミウム
NT1 タングステン酸ガドリニウム
NT1 タングステン酸カリウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 タングステン酸コバルト
NT1 タングステン酸サマリウム
NT1 タングステン酸ジルコニウム
NT1 タングステン酸スカンジウム
NT1 タングステン酸スズ
NT1 タングステン酸ストロンチウム
NT1 タングステン酸セシウム
NT1 タングステン酸セリウム
NT1 タングステン酸タリウム
NT1 タングステン酸トリウム
NT1 タングステン酸ナトリウム
NT1 タングステン酸ニッケル
NT1 タングステン酸ネオジム
NT1 タングステン酸ハフニウム

NT1 タングステン酸バリウム
NT1 タングステン酸プラセオジム
NT1 タングステン酸マンガン
NT1 タングステン酸ランタン
NT1 タングステン酸リチウム
NT1 タングステン酸ルテチウム
NT1 タングステン酸ルビジウム
NT1 タングステン酸亜鉛
NT1 タングステン酸鉛
NT1 タングステン酸銀
NT1 タングステン酸鉄
NT1 タングステン酸銅
NT1 タンタルタングステン酸塩
NT1 チタンタングステン酸塩
NT1 パナジウムタングステン酸塩

タングステン酸銀

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 銀化合物

タングステン酸鉄

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 鉄化合物

タングステン酸銅

*BT1 タングステン酸塩
*BT1 銅化合物

タングステン水減速原子炉

2000-04-12
USE t w m r 炉

タングステン水酸化物

*BT1 タングステン化合物
*BT1 水酸化物

タングステン青銅

*BT1 タングステン合金
*BT1 銅基合金

タングステン添加合金

1996-07-17
1 %未満のタングステン (W) を含む合
金はここに含まれる。
*BT1 タングステン合金
NT1 鋼－n i 4 c r w
NT1 合金－n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金－n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8
m o 9
NT2 ハステロイ x r
NT1 合金－n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT2 ハステロイ x

タングステン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169

NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 186
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 190
NT1 タングステン 191
NT1 タングステン 192

タングステン複合物

*BT1 遷移元素複合物

タングストリン酸

UF ウォルフラモリン酸
UF リンウォルフラム酸
UF リンタングステン酸
*BT1 タングステン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT タングステンリン酸塩
RT ヘテロポリアニオン
RT リン酸
RT 酸化タングステン

タンクファーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 貯蔵施設

タンク回路

BT1 電子回路
RT 蓄積エネルギー

タンク型原子炉

UF *br-3-vn* 号炉
BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラー-1号炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オルフエ炉
NT1 カミニ炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サーモス炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープー-2号炉
NT1 ディドー炉
NT1 トリガー-1型ミシガン炉
NT1 ノラ炉
NT1 ブルート炉
NT1 ブルニマー-3号炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ボーラックス-1号炉

NT1 ボーラックス-2号炉
NT1 ボーラックス-3号炉
NT1 ボーラックス-4号炉
NT1 ボーラックス-5号炉
NT1 ミール炉
NT1 モンダレー-*el-1*号炉
NT1 モンダレー-*el-2*号炉
NT1 モンダレー-*el-3*号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 ロスポ炉
NT1 核燃焼炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 *aarr* 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
NT1 *alrr* 炉
NT1 *atr* 炉
NT1 *atsr* 炉
NT1 *br-02*号炉
NT1 *br-1*号炉
NT1 *br-2*号炉
NT1 *cp* (シカゴパイル)-3号炉
NT1 *cp* (シカゴパイル)-5号炉
NT1 *cp-3m*号炉
NT1 *diorit* 炉
NT1 *dmt* 炉
NT1 *dr-3*号炉
NT1 *eco* (臨界実験 *orgel* 計画) 炉
NT1 *eo* 炉
NT1 *eo* 炉
NT1 *esada-vesr* 炉
NT1 *essor* 炉
NT1 *etr* (工学試験) 炉
NT1 *etrr-1*号炉
NT1 *ewg-1*号炉
NT1 *fir-1*号炉
NT1 *fr-2*号炉
NT1 *frj-2*号炉
NT1 *getr* 炉
NT1 *gtrr* 炉
NT1 *hbwr* 炉
NT1 *hfb* (高中性子束ビーム) 炉
NT1 *hfi* (定常中性子源) 炉
NT1 *hfr* (高中性子束) 炉
NT1 *hifar* (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 *hwctr* 炉
NT1 *igr* 炉
NT1 *irr-2*号炉
NT1 *jmt* (材料試験) 炉
NT1 *jr-2*号炉
NT1 *jr-3*号炉
NT1 *lit* 炉
NT1 *loft* (冷却材喪失事故実験) 炉
NT1 *lp* 炉
NT1 *mitr* (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 *mnsr* 型炉
NT2 ガーラー-1号炉
NT2 *entcmnsr* (miniature neutron source reactor) 炉
NT2 *mnsr-ciae* (北京) 炉
NT2 *mnsr-sd* (山東) 炉
NT2 *mnsr-sh* (上海) 炉
NT2 *mnsr-sz* (深埡) 炉
NT2 *nirr-1*号炉
NT2 *parr-2*号炉
NT2 *srr-1*号炉

NT1 *mrr* 炉
NT1 *mt* (材料試験) 炉
NT1 *murr* 炉
NT1 *nbsr* 炉
NT1 *netr* 炉
NT1 *nru* 炉
NT1 *nrx* 炉
NT1 *nt* 炉
NT1 *orr* 炉
NT1 *owr* 炉
NT1 *pbr* 炉
NT1 *pbr* (米国出力逸走試験施設) 炉
NT1 *pik* 炉
NT1 *prcf* 炉
NT1 *pr* 炉
NT1 *pse* 炉
NT1 *r-1*号炉
NT1 *r-2*号炉
NT1 *ra* 炉
NT1 *ra-0*号炉
NT1 *ra-2*号炉
NT1 *ra-3*号炉
NT1 *ra-4*号炉
NT1 *ra-5*号炉
NT1 *rake-2*号炉
NT1 *rb-3*号炉
NT1 *rpt* 炉
NT1 *sm-2*号炉
NT1 *sper-1*号炉
NT1 *sper-2*号炉
NT1 *sper-3*号炉
NT1 *sr-1* 炉
NT1 *sroa* 炉
NT1 *tca* (軽水臨界実験装置)
NT1 *tsr-1*号炉
NT1 *wnt* 炉
NT1 *wr-1*号炉
NT1 *wtr* 炉
NT1 *wwr* 型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 *irt* バグダッド炉
NT2 *irt-1* リビア炉
NT2 *lvr-15* 炉
NT2 *wwr-2* 炉
NT2 *wwr-k*-アルマトイ炉
NT2 *wwr-kcf* 炉
NT2 *wwr-m*-キエフ炉
NT2 *wwr-m*-レーニングラード炉
NT2 *wwr-sm*-ロッセンドルフ炉
NT2 *wwr-s*-カイロ炉
NT2 *wwr-s*-タシケント炉
NT2 *wwr-s*-ブカレスト炉
NT2 *wwr-s*-ブダペスト炉
NT2 *wwr-s*-プラハ炉
NT2 *wwr-s*-モスクワ炉
NT2 *wwr-z* 炉
NT1 *zed-2*号炉
NT1 *zlf* 炉
NT1 *zpr* 炉 (コーネル大学)

ダンコフ補正

RT 共鳴を逃れる確率

タンザニア連合共和国

2003年7月まで、短縮形である
TANZANIA がこの概念を表現するために
使用された。

UF タンザニア (連合共和国)

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

タンザニア（連合共和国）

2003-07-09
USE タンザニア連合共和国

ダンジネスー A 炉

ダンジネス・ポイント、ケント州、英国。
。1990 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ダンジネスー B 炉

ロムニー・マーシュ、ケント州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r（改良型ガス冷却）型炉

タンタル

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

タンタル 155

2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 156

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 157

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 158

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 159

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 162

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 164

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 165

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 166

1975-08-22
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 167

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 168

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 169

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 170

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 171

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 172

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 173

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 174

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 175

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 176

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 177

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 178

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 179

*BT1 タンタル同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

タンタル 179 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11

BT1 ターゲット

タンタル 180

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 180 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

タンタル 181

*BT1 タンタル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

タンタル 181 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

タンタル 182

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 182 ターゲット

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

BT1 ターゲット

タンタル 183

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 184

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

タンタル 185

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 186

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 187

2008-01-16

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 188

2008-01-16

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 189

2008-01-16

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

タンタル 190

2008-01-16

*BT1 タンタル同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

タンタルアルセニド

2013-05-15

*BT1 タンタル化合物

*BT1 ヒ化物

タンタルイオン

*BT1 イオン

タンタルケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 タンタル化合物

タンタルタングステン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-04-19

*BT1 タングステン酸塩

*BT1 タンタル化合物

タンタル化合物

1997-06-19

BT1 遷移元素化合物

BT1 耐火金属化合物

NT1 ケイ化タンタル

NT1 セレン化タンタル

NT1 タンタルアルセニド

NT1 タンタルケイ酸塩

NT1 タンタルタングステン酸塩

NT1 タンタル酸塩

NT1 タンタル硫酸塩

NT1 テルル化タンタル

NT1 ハロゲン化タンタル

NT2 フッ化タンタル

NT2 ヨウ化タンタル

NT2 塩化タンタル

NT2 臭化タンタル

NT1 ホウ化タンタル

NT1 リン化タンタル

NT1 リン酸タンタル

NT1 酸化タンタル

NT1 水酸化タンタル

NT1 水素化タンタル

NT1 炭化タンタル

NT1 窒化タンタル

NT1 硫化タンタル

タンタル基合金

SF 合金－t a－1 0 v

*BT1 タンタル合金

NT1 アスター8 1 1 c 鋼

NT1 タンタル合金－t 2 2 2

NT1 合金－t a 90w8h f

NT2 タンタル合金－t 1 1 1

タンタル鉱石

BT1 鉱石

タンタル合金

1995-02-27

1 %以上のタンタル（T a）を含む合金。

*BT1 遷移元素合金

NT1 カーボロイ

NT1 タンタル基合金

NT2 アスター8 1 1 c 鋼

NT2 タンタル合金－t 2 2 2

NT2 合金－t a 90w8h f

NT3 タンタル合金－t 1 1 1

NT1 タンタル添加合金

NT2 合金－n－1 0 m

NT1 合金－b－1 9 0 0

NT1 合金－c 1 0 3

NT1 合金－ma r－m 2 4 6

NT1 合金－ni 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4

NT2 合金－i n－9 3 9

NT1 合金－ni 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3

NT2 合金－i n－7 3 8

NT1 合金－s－8 1 6

NT1 合金－v－3 6

タンタル合金－T 1 1 1

1993-10-03

*BT1 合金－t a 90w8h f

タンタル合金－T 2 2 2

2000-04-12

*BT1 タンタル基合金

タンタル酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 タンタル化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化タンタル

タンタル石

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化タンタル
RT 酸化マンガン
RT 酸化鉄

タンタル添加合金

1996-07-16
1%未満のタンタル (Ta) を含む合金
はここに含まれる。
*BT1 タンタル合金
NT1 合金-n-10m

タンタル同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 181
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 189
NT1 タンタル 190

タンタル複合物

*BT1 遷移元素複合物

タンタル硫酸塩

1982-02-10
*BT1 タンタル化合物
*BT1 硫酸塩

ダンテトカマク型装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
デンマークトカマク実験。
*BT1 トカマク型装置

タンデムミラー

1983-09-06
1983年9月まで、TMX DEVICES がETDE
Eでこの概念を表現するために使用され
た。
*BT1 磁気鏡
NT1 ガンマー10ミラー型装置

NT1 タラ・ミラー型装置
NT1 バイドロスミラー型装置
NT1 t m x ミラー型装置
RT t l m配位
RT t m r 炉

タンデムミラー型炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE t m r 炉

タンデムミラー実験ucIII

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE t m x ミラー型装置

タンデムミラー装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
SEE t m r 炉
SEE t m x ミラー型装置

タンデム型静電加速器

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-08-09
1979年2月まで、VAN DE GRAAFF
ACCELERATORSがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF l e a r nタンデム加速器
*BT1 静電加速器
NT1 アンタレストンデム加速器
NT1 オルセータンデム加速器
NT1 ビビットロンタンデム加速器
NT1 日本原子力研究所タンデム加速器
NT1 c r n l m pタンデム加速器
RT ダイナミトロ
RT バンドグラフ型加速器

タンニン

USE タンニン酸

タンニン酸

UF ガロタンニン酸
UF タンニン
UF 二没食子酸
*BT1 カルボン酸
*BT1 ポリフェノール

タンパク質

1996-07-23
BT1 有機化合物
NT1 アクチン
NT1 アルブミン
NT2 ルシフェリン
NT1 カゼイン
NT1 カルモジュリン
NT1 グロビン
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT1 グロブリン
NT2 アンギオテンシン
NT2 グロブリン-α
NT3 セルロプラスミン
NT3 ハプトグロビン
NT2 グロブリン-β
NT3 トランスフェリン
NT2 グロブリン-γ
NT2 チログロブリン
NT2 フィブリノーゲン
NT2 ミオシン
NT2 ラクトフェリン
NT2 免疫グロブリン
NT1 シトクロム
NT1 ゼイン
NT1 ゼラチン
NT1 トロポミオシン

NT1 ヒストン
NT1 フィトクロム
NT2 葉緑素
NT1 プロタミン
NT1 ペプチド
NT2 グリシルグリシン
NT2 シクロスポリン
NT2 ポリペプチド
NT3 エンドセリン
NT3 エンドルフィン
NT4 エンケファリン
NT3 ガストリン
NT3 カルシトニン
NT3 キニン
NT4 ブラジキニン
NT3 グルカゴン
NT3 グルタチオン
NT3 レプチン
NT1 ペプチドホルモン
NT2 インスリン
NT2 エリスロポイエチン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 グルカゴン
NT2 セクレチン
NT2 チロニン
NT2 レプチン
NT2 甲状腺ホルモン
NT3 ジョードサイロニン
NT3 チロカルシトニン
NT3 チロキシン
NT3 トリヨードチロニン
NT2 脳下垂体ホルモン
NT3 オキシトシン
NT3 バソプレッシン
NT3 リベリン
NT4 l h-r h (黄体形成ホルモ
ン・放出ホルモン)
NT3 性腺刺激ホルモン
NT4 黄体形成ホルモン
NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナド
ロピン)
NT4 l t h
NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホル
モン)
NT3 s t h (成長ホルモン)
NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモ
ン)
NT2 副甲状腺ホルモン
NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモ
ン放出ホルモン)
NT1 ペプトン
NT1 ムコ蛋白
NT2 ハプトグロビン
NT2 植物性赤血球凝集素
NT2 内因子
NT1 リボタンパク質
NT2 アポリポ蛋白質
NT2 ミエリン
NT1 リンタンパク質
NT1 ロドプシン
NT1 核タンパク質
NT1 金属タンパク質
NT2 セルロプラスミン
NT2 トランスフェリン
NT2 フェリチン
NT2 フェレドキシン
NT2 ヘモシアニン
NT2 ラクトフェリン

NT2 ルブレドキシン
NT2 金属結合性タンパク質
NT2 血鉄素
NT1 血液凝固因子
NT2 ウロキナーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 トロンビン
NT2 トロンボプラスチン
NT2 フィブリノーゲン
NT2 プラスミノゲン
NT2 プロトロンビン
NT2 線維素
NT1 硬タンパク質
NT2 ケラチン
NT2 コラーゲン
NT2 にかわ
NT2 線維素
NT1 酵素
NT2 トランスフェラーゼ
NT3 グリコシルトランスフェラーゼ
NT4 ヘキシシルトランスフェラーゼ
NT4 ペントシルトランスフェラーゼ
NT5 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT3 リングルーブトランスフェラーゼ
NT4 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT5 ポリメラーゼ
NT6 dnaポリメラーゼ
NT6 rnaポリメラーゼ
NT4 リン酸転移酵素
NT5 ヘキシキナーゼ
NT3 第14族元素転移酵素
NT4 メチル基転移酵素
NT3 窒素トランスフェラーゼ
NT4 アミノトランスフェラーゼ
NT2 リガーゼ
NT2 異性化酵素
NT2 遺伝子組換えタンパク質
NT2 加水分解酵素
NT3 エステラーゼ
NT4 カルボキシルエステラーゼ
NT5 コリンエステラーゼ
NT5 リパーゼ類
NT4 ホスファターゼ
NT5 アルカリホスファターゼ
NT5 スクレオチダーゼ
NT5 酸性ホスファターゼ
NT4 ホスホジエステラーゼ
NT5 スクレアーゼ
NT6 リボ核酸アーゼ
NT6 dna加水分解酵素
NT7 エンドヌクレアーゼ
NT3 グリコシル加水分解酵素
NT4 o-グリコシル加水分解酵素
NT5 アミラーゼ
NT5 ガラクトシダーゼ
NT5 キシラーナーゼ (xylanase)
NT5 グルクロニダーゼ
NT5 グルコシダーゼ
NT5 セルラーゼ (cellulase)
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 リソチーム
NT3 ペプチド加水分解酵素
NT4 アミノペプチターゼ

NT4 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT4 セリンプロテアーゼ
NT5 カリクレイン
NT5 キモトリプシン
NT5 トリプシン
NT5 トロンビン
NT5 フィブリノリジン
NT4 酸性プロテイナーゼ
NT5 ペプシン
NT4 非特異的ペプチダーゼ
NT5 ウロキナーゼ
NT5 レニン
NT4 s h-プロテイナーゼ
NT5 カテプシン (cathepsins)
NT5 パパイン
NT5 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT3 酸脱水酵素
NT4 ホスホ加水分解酵素
NT5 a t pアーゼ
NT4 g t p-a s e s
NT3 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT4 アミジナーゼ
NT4 アミダーゼ
NT5 アルギナーゼ
NT5 ウレアーゼ
NT2 酸化還元酵素
NT3 アミノオキシダーゼ
NT3 アリール4-モノオキシゲナーゼ
NT3 オキシゲナーゼ
NT4 混合機能オキシダーゼ
NT3 オキシダーゼ
NT4 シトクロムオキシダーゼ
NT4 ルシフェラーゼ
NT3 ジアホラーゼ
NT3 スーペルオキシドディスムターゼ
NT3 ニトロ基脱水素酵素
NT4 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT3 ヒドロキシラーゼ
NT4 チロシナーゼ
NT3 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT3 ヘミアセタール脱水素酵素
NT4 アルコール脱水素酵素
NT4 乳酸脱水素酵素
NT3 ペルオキシダーゼ
NT4 カタラーゼ
NT2 脱離酵素
NT3 シクラーゼ
NT3 炭素・炭素リアーゼ
NT4 アルデヒド・リアーゼ
NT4 アルドラーゼ
NT4 カルボキシ・リアーゼ
NT5 カルボキシラーゼ
NT5 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
NT5 脱炭酸酵素
NT3 炭素酸素リアーゼ
NT4 ヒアルロニダーゼ
NT4 ヒドロリアーゼ
NT5 炭酸脱水酵素
NT3 dnaメチラーゼ
NT2 dnaヘリカーゼ
NT1 成長因子
NT2 リンホカイン
NT3 インターフェロン
NT1 転写要素

NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 熱ショックタンパク質
NT1 補体
NT1 膜タンパク質
NT2 チラコイド膜のタンパク質
NT3 フィコビリ蛋白質
NT4 フィコシアニン
NT2 ポーリン
NT2 受容体
NT1 葉緑素結合タンパク質
NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT タンパク質変性
RT ビーナッツ
RT ポリアミド
RT 血しょう
RT 食品
RT 単細胞タンパク質
RT 透析
RT 微小管
RT 翻訳後修飾
RT c p b (競合タンパク結合)

タンパク質加水分解

*BT1 分解
NT1 線維素溶解
RT クロストリジウム属
RT タンパク質
RT ペプチド加水分解酵素
RT 異化作用
RT 翻訳後修飾

タンパク質結合ヨウ素

USE p b i (タンパク質結合ヨウ素)

タンパク質工学

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1988-04-15
所望の特性を増強するためにタンパク質の一次構造を変化すること。
RT アミノ酸配列
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子工学
RT 構造活性相関
RT 生化学反応速度論
RT 生物工学

タンパク質構造

1984-12-04
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質
RT タンパク質変性
RT 構造活性相関
RT 分子構造
RT 翻訳後修飾

タンパク質配列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE アミノ酸配列

タンパク質変性

UF 変性 (タンパク質)
RT タンパク質
RT タンパク質構造

RT 熱処理
RT 分子構造
RT p h 価

ダンパ（ガス流）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 2 月まで、DRAFT CONTROL SYSTEMS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE ガスフロー
USE 流量調整弁

ダンピエールー 1 号炉

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ダンピエールー 2 号炉

1996-09-20
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ダンピエールー 3 号炉

2003-07-24
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ダンピエールー 4 号炉

2003-07-24
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

タンブラープロジェクト

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核兵器

タンムズー 1 号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
USE t z 1 炉

タンムズー 2 号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
USE t z 2 炉

ダーズバリ・シンクロトロン

USE n i n a シンクロトロン

ダーティーボム

2009-09-08
USE 放射能兵器

ダービー *z p r* ネプチューン

USE ネプチューン炉

ダームスタチウム

2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 110 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンニリウム
UF エカプラチナ
UF 元素 110
*BT1 超アクチニド元素

ダームスタチウム 267

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 269

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 269 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 269
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 270

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 270 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 270
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 271

2004-11-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 272

2007-08-29
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウム 273

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 279

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウム 281

2007-08-29
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ダームスタチウム化合物

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ダームスタチウム同位体

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 同位体
BT1 同位体
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281

ダーリントンサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
BT1 原子炉立地
RT ダーリントンー 1 号炉
RT ダーリントンー 2 号炉
RT ダーリントンー 3 号炉
RT ダーリントンー 4 号炉

ダーリントンー 1 号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントンー 2 号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントンー 3 号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントンー 4 号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1977-05-07
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

チアジアゾール

1 つの硫黄原子と 2 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機硫黄化合物

チアゾリジン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE チアゾール

チアゾール

1 つの硫黄原子と 1 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
UF チアゾリジン
*BT1 アゾール
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 サッカリン
NT1 チアミン
NT1 ベンゾチアゾール

チアミン

UF ビタミン b 1
*BT1 アミン
*BT1 チアゾール
*BT1 ビタミン b 群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリミジン類

チアンジュ炉

チアンジュ、リエージュ、ベルギー。
UF チアンジュー 1 号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

チアンジュー 1 号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE チアンジュ炉

チアンジュー 2 号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

チアンジュー 3 号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

チーグラ－触媒

BT1 触媒
RT 触媒作用

チーク実験

1994-10-14
ハードタック作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

チーズ

*BT1 乳製品
RT 乳清

チイル基

R が有機成分である、R S－基。
BT1 基

チエーシャー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

チェーン

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1988-01-21
RT ケーブル
RT ロープ
RT ワイヤ－

チェーンコンベヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
*BT1 コンベア
RT 坑内運送
RT 鉱山設備

RT 輸送

チェコスロバキア

1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE スロバキア共和国
SEE チェコ共和国

チェコスロバキアの機関

1994-02-28
1994 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE スロバキアの機関
SEE チェコの機関

チェコスロバキア 1 r－0 炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03
USE l r－0 炉

チェコスロバキア t r－0 炉

USE t r－0 炉

チェコの機関

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1994-02-24
1994 年 2 月まで、CZECHOSLOVAK ORGANIZATIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF チェコスロバキアの機関
BT1 国家機関
NT1 s u j b（チェコ原子力安全局）
NT1 u j v（チェコ共和国原子力研究所）
NT1 u v v v r（放射性同位元素研究・生産・応用研究所）

チェコ共和国

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-04-08
1994 年 3 月まで、CZECHOSLOVAKIA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF チェコスロバキア
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴルタヴァ川
RT o e c d（経済協力開発機構）

チェコ共和国原子力研究所（ustav jaderneho vyzkumu）

INIS: 1997-11-05; ETDE: 2002-05-24
USE u j v（チェコ共和国原子力研究所）

チェコ共和国原子力研究所（ustav jadernych vyzkumu）

2000-04-12
USE u j v（チェコ共和国原子力研究所）

チェコ原子力安全局

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
USE s u j b（チェコ原子力安全局）

チェコ w w r－c 炉

2000-04-12
USE w w r－s－プラハ炉

チェコ w w r－s 炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE l v r－1 5 炉

チェサピーク湾

*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT バージニア州
RT メリーランド州

RT 中部大西洋海湾

チェビシエフ近似

USE 多項式

チェペルクロスー 1 号炉

アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー 2 号炉

アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー 3 号炉

アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー 4 号炉

アナン、スコットランド、英国。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェラ石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-03
2003 年 1 月まで、QUARTZITES がこの概念を表現するために使用された。
USE モナズ石

チェリーミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26
1976 年 1 月から 1997 年 3 月まで、RHAGOLETIS CERASI が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE ミバエ

チェルナボーダー 1 号炉

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1990-10-09
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェルナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

チェルナボーダー 2 号炉

2011-01-25
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェルナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

チェルノブイリー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1991 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 3 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。2000 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 4 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1986 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT プリピャチ (pripet) 川

チェレンコフカウンタ

UF チェレンコフ検出器

*BT1 放射線検出器

RT スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

RT スタンフォードリニアコライダー検出器

RT チェレンコフ検出

チェレンコフ検出

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1975-10-28

BT1 計数技術

RT チェレンコフカウンタ

チェレンコフ検出器

USE チェレンコフカウンタ

チェレンコフ線

UF バビロフ・チェレンコフ放射

*BT1 電磁放射線

RT 光円錐

チェロキー 1 号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー 2 号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー 3 号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェンタウロ型イベント

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-08-07
関連付けられているパイ中性中間子のない高ハドロン多重度の宇宙線イベント。

RT クォーク

RT ハドロン

RT 宇宙線

RT 宇宙線シャワー

RT 火の玉モデル

RT 核物質

RT 広域宇宙線空気シャワー

RT 多重発生

RT 粒子相互作用

チオアルコール

USE チオール

チオウラシル

*BT1 ウラシル

*BT1 チオール

*BT1 抗甲状腺薬

*BT1 代謝拮抗薬

チオエーテル

1995-11-22

USE 有機硫黄化合物

チオール

UF スルフヒドリル化合物

UF チオアルコール

UF メルカプタン

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 システアミン

NT1 システイン

NT1 ジチオール

NT2 ジメルカプロール

NT2 ユニチオール

NT1 チオウラシル

NT1 チオナリド

NT1 ペニシラミン

NT1 マラチオン

NT1 メルカプトエチルグアニジン

NT1 メルカプトプリン

NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

チオカルバミド

USE チオ尿素類

チオクト酸

UF リボ酸 (α)

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 二硫化物

*BT1 複素環酸

チオシアン化物

USE チオシアン酸塩

チオシアン酸

RT チオシアン酸塩

チオシアン酸アンモニウム

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1982-09-10

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 チオシアン酸塩

チオシアン酸塩

1995-01-11

UF チオシアン化物

UF ロダゲン化物

UF ロダゲン酸塩

UF 硫シアン化物

*BT1 抗甲状腺薬

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 チオシアン酸アンモニウム

RT イソチオシアネート

RT チオシアン酸

チオソルビックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二酸化硫黄は、スクラバーで亜硫酸マグネシウムを亜硫酸水素に変換され、可溶性亜硫酸マグネシウムと炭酸カルシウム沈殿物に再生される。

*BT1 脱硫

RT ガス洗浄機

RT 廃棄物処理

チオナフテン

UF ベンゾチオフェン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオナリド

UF ナフチル化チオグリコールアミノ

*BT1 アミド

*BT1 チオール

BT1 試薬

RT グリコール酸

チオニン

*BT1 アミン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT フェノチアジン

チオネート

ETDE: 1976-11-17

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェノール

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

RT t t a

チオフェンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23

USE 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオベンタール

1996-10-23

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE パルビツール酸塩

USE 有機硫黄化合物

チオホスゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 有機塩素化合物

USE 有機硫黄化合物

チオリン酸エステル

*BT1 エステル類

NT1 ガンマホス

NT1 シスタホス

NT1 パラチオン

RT 有機リン化合物

RT 有機硫黄化合物

チオ化合物

USE 有機硫黄化合物

チオ酸

*BT1 有機酸

*BT1 有機硫黄化合物

RT シスタホス

チオ尿素

*BT1 チオ尿素類

*BT1 抗甲状腺薬

チオ尿素類

UF チオカルバミド

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 チオ尿素

NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素

RT アミド

チオ硫酸塩

RT 硫酸塩

チキソトロピー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07

振動力を受けたときに、ゲルが液化する性質。

RT ゲル

RT レオロジー

RT 安定性

RT 塑性

RT 粘性

ちぎれ不安定性

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT プラズマ分散

チグリス川

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24

*BT1 川

RT イラク共和国

RT トルコ共和国

チコナル

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-12-16

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

チタン

*BT1 遷移元素

NT1 アルファ・チタニウム

NT1 ベータ・チタニウム

RT クロール法

チタン 38

2008-01-28

*BT1 チタン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

チタン 39

1988-11-16

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 40

INIS: 1990-05-16; ETDE: 1990-06-01

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

チタン 41

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

チタン 42

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

チタン 43

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

チタン 44

*BT1 チタン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

チタン 44 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11

BT1 ターゲット

チタン 45

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 45 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

BT1 ターゲット

チタン 46

*BT1 チタン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

チタン 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

チタン 46 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1981-06-13

*BT1 重イオン反応

チタン 47

*BT1 チタン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

チタン 47 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

チタン 48

*BT1 チタン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

チタン 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

チタン 48 ビーム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21

*BT1 イオンビーム

チタン 48 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-03-08

*BT1 重イオン反応

チタン 49

*BT1 チタン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

RT チタン 49 反応

チタン 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

チタン 49 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-09-24

*BT1 重イオン反応

RT チタン 49

チタン 50

*BT1 チタン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

RT チタン 50 反応

チタン 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

チタン 50 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 イオンビーム

チタン 50 反応

*BT1 重イオン反応

RT チタン 50

チタン 51

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 52

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 53

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

チタン 54

1980-11-07

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 55

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 56

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 58

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 59

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 60

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 61

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 62

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 63

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタンアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14

1993 年1 月から2008 年2 月まで、
TITANIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 ヒ化物

チタンイオン

- *BT1 イオン

チタタンングステン酸塩

2000-04-12

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 チタン化合物

チタン化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化チタン
- NT1 ケイ酸チタン
- NT1 セレン化チタン
- NT1 チタンアルセニド
- NT1 チタタンングステン酸塩
- NT1 チタン化物
- NT1 チタン酸塩
 - NT2 チタン酸カドミウム
 - NT2 チタン酸ストロンチウム
 - NT2 チタン酸リチウム
 - NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸
ランタン鉛)
 - NT2 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 チタン硝酸塩
- NT1 テルル化チタン
- NT1 ハロゲン化チタン
 - NT2 フッ化チタン
 - NT2 ヨウ化チタン
 - NT2 塩化チタン
 - NT2 臭化チタン
- NT1 ホウ化チタン
- NT1 リン化チタン
- NT1 リン酸チタン
- NT1 酸化チタン
- NT1 水酸化チタン
- NT1 水素化チタン
- NT1 炭化チタン
- NT1 窒化チタン
- NT1 硫化チタン
- NT1 硫酸チタン

チタン化物

2013-06-03

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターと
それに対するイオンのデスクリプターを
組み合わせ、特定の化合物をインデック
スする。

- *BT1 チタン化合物

チタン基合金

- UF トランセージ1 1 7 合金
- UF トランセージ1 2 0 合金
- UF トランセージ1 2 9 合金
- UF トランセージ1 3 4 合金
- UF トランセージ1 7 5 合金
- UF 合金-60t
- UF 合金-v t 3 0
- SF 合金-t s 5
- *BT1 チタン合金
- NT1 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a
l 3
- NT1 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
- NT1 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
- NT1 合金-t i 9 0 a l 6
- NT1 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
- NT1 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
- NT1 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
- NT1 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
- NT1 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
- NT1 合金-t i 9 9

チタン鉍石

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14

- BT1 鉍石

チタン合金

1996-11-13

1 %以上のチタン (T i) を含む合金。

- UF ニチノール
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 インコロイ9 0 1
- NT1 ウディメット合金
 - NT2 ウディメット5 0 0
 - NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5
a l 4 t i 3
 - NT3 ウディメット7 0 0
- NT1 カーボロイ
- NT1 コーネル
- NT1 ステンレス鋼-j b k-7 5
- NT1 チタン基合金
 - NT2 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7
a l 3
 - NT2 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
 - NT2 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
 - NT2 合金-t i 9 0 a l 6
 - NT2 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
 - NT2 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
 - NT2 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
 - NT2 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
 - NT2 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
 - NT2 合金-t i 9 9
- NT1 チタン添加合金
 - NT2 ジュラニッケル
 - NT2 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i
b
 - NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t
i
 - NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t
i
 - NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
 - NT3 ステンレス鋼-3 2 1
 - NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
 - NT2 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
 - NT2 合金-n i 5 1 c r 4 8
 - NT3 インコネル6 7 1
 - NT2 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
 - NT3 インコネル6 9 0
 - NT2 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 - NT3 インコロイ8 0 0

NT3 インコロイ 802
NT2 合金－fe44ni33cr21
NT3 インコロイ 800h
NT2 合金－in－102
NT2 合金－mo99
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－tzm
NT2 合金－n－10m
NT2 合金－ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ 825
NT2 合金－ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル 625
NT2 合金－ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル 82
NT2 合金－ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル 713c
NT2 合金－ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル 713lc
NT2 合金－ni78cr21
NT2 合金－ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル 718
NT2 合金－ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイン
NT3 inor－8
NT2 合金－ni76cr15fe8
NT3 インコネル 600
NT1 ディスカロイ
NT1 レネイ－100
NT1 レネイ 80
NT1 レネイ 95
NT1 鋼－cr11ni10mo2ti－1
NT1 鋼－ni26cr15ti2movalb
NT2 合金－a－286
NT1 鋼－ni36cr12ti3al－1
NT1 合金－ni60co15cr10al6ti5mo3
NT2 合金－in－100
NT1 合金－b－1900
NT1 合金－c103
NT1 合金－d－979
NT1 合金－in－853
NT1 合金－m－813
NT1 合金－mar－m246
NT1 合金－n28t3
NT1 合金－ni41fe40cr16nb3
NT2 インコネル 706
NT1 合金－ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金－in－939
NT1 合金－ni50co20cr15al5mo5
NT2 ニモニック 105
NT1 合金－ni59cr20co17ti2
NT1 合金－ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金－in－738
NT1 合金－ni73cr15fe7ti3

NT2 インコネル x750
NT1 合金－ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金－ni77cr20ti2
NT1 合金－nt25a5
NT1 合金－ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pel6
NT1 合金－ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ni55cr19co11mo10ti3
NT2 レネイ 41
NT1 合金－ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 ni－o－nel

チタン酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 カドミウム化合物
*BT1 チタン酸塩

チタン酸ストロンチウム

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1976-09-28
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 チタン酸塩

チタン酸リチウム

2003-06-04
*BT1 チタン酸塩
*BT1 リチウム化合物

チタン酸塩

1997-06-17
*BT1 チタン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 チタン酸カドミウム
NT1 チタン酸ストロンチウム
NT1 チタン酸リチウム
NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸鉛)
NT1 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
RT 酸化チタン

チタン硝酸塩

*BT1 チタン化合物
*BT1 硝酸塩

チタン石

UF クサビ石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸チタン

チタン添加合金

1996-11-13
1%未満のチタン (Ti) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 チタン合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 鋼－cr15ni15motib
NT1 鋼－cr17ni13mo2ti
NT1 鋼－cr17ni13mo3ti
NT1 鋼－cr18ni10ti
NT2 ステンレス鋼－321
NT1 鋼－cr18ni12ti
NT1 鋼－cr18ni9ti
NT1 合金－ni51cr48
NT2 インコネル 671
NT1 合金－ni59cr30fe9
NT2 インコネル 690

NT1 合金－fe46ni33cr21
NT2 インコロイ 800
NT2 インコロイ 802
NT1 合金－fe44ni33cr21
NT2 インコロイ 800h
NT1 合金－in－102
NT1 合金－mo99
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－tzm
NT1 合金－n－10m
NT1 合金－ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ 825
NT1 合金－ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル 625
NT1 合金－ni73cr20mn3nb3
NT2 インコネル 82
NT1 合金－ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金－ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル 713lc
NT1 合金－ni78cr21
NT1 合金－ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル 718
NT1 合金－ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイン
NT2 inor－8
NT1 合金－ni76cr15fe8
NT2 インコネル 600

チタン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 チタン 38
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 57
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63

チタン複合物

*BT1 遷移元素複合物

チップペーン付ローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
ローター先端に直角に取り付けられた小さな翼を持つ水平軸タービン。
UF 動的インデューサ使用回転翼
BT1 回転子
RT 水平軸風力タービン
RT 風力タービン

チップペ石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 硫酸塩鉱物

ちつ (麝)

USE 雌性麝

チフス

*BT1 リケッチア感染症
RT リケッチア

チベット

2000-04-12
*BT1 中華人民共和国

チミジル酸

*BT1 スクレオチド
RT チミン

チミジン

*BT1 スクレオシド
*BT1 ピリミジン類
NT1 フッ化チミジン
RT チミン

チミン

1996-07-08
UF 5-メチルウラシル
UF 5-メチル ウラシル
*BT1 ウラシル
RT チミジル酸
RT チミジン

チムケン合金

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 モリブデン合金

チモール

UF イソプロピルクレゾール
UF サイム樟脳
UF ヒドロキシパラシメン
UF 胸腺酸
*BT1 フェノール類
RT シメン

チャ

1980-11-07
USE チャノキ

チャーノフの顔形グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
多次元のデータセットの分析に使われる定型化された顔。1994 年 9 月まで ETD E の有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータグラフィックス
USE データ処理

チャームバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-05
1987 年 12 月まで、CHARMED BARYON RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF チャームバリオン共鳴
*BT1 チャーム粒子
*BT1 バリオン
NT1 オメガ c 中性バリオン
NT1 グザイ c プラスバリオン
NT1 グザイ c 中性バリオン
NT1 シグマ c (2 4 5 5) バリオン
NT1 ラムダ c プラスバリオン
NT1 ラムダ c (2 6 2 5) バリオン

チャームバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-10-19
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャームバリオン

チャーム中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02
1988 年 2 月まで、CHARMED MESON RESONANCES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF チャーム中間子共鳴
UF d 共鳴
*BT1 チャーム粒子
*BT1 中間子
NT1 b c 中間子
NT1 d *2 (2 4 6 0) 中間子
NT1 d *s (2 1 1 0) 中間子
NT1 d * (2 0 1 0) 中間子
NT1 d1 (2 4 2 0) 中間子
NT1 d 中間子
NT2 d プラス中間子
NT2 d マイナス中間子
NT2 d 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
NT1 d s 中間子
NT1 d s - 2 5 3 6 中間子

チャーム中間子共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-01-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャーム中間子

チャーム粒子

1995-09-08
BT1 素粒子
NT1 チャームバリオン
NT2 オメガ c 中性バリオン
NT2 グザイ c プラスバリオン
NT2 グザイ c 中性バリオン
NT2 シグマ c (2 4 5 5) バリオン
NT2 ラムダ c プラスバリオン
NT2 ラムダ c (2 6 2 5) バリオン
NT1 チャーム中間子
NT2 b c 中間子
NT2 d *2 (2 4 6 0) 中間子
NT2 d *s (2 1 1 0) 中間子
NT2 d * (2 0 1 0) 中間子
NT2 d1 (2 4 2 0) 中間子
NT2 d 中間子
NT3 d プラス中間子
NT3 d マイナス中間子
NT3 d 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 d s 中間子

NT2 d s - 2 5 3 6 中間子
NT1 c クォーク
NT2 c アンチクォーク
RT アイソスピン
RT カラーモデル
RT クォーク模型
RT チャーモニウム
RT ハドロン
RT 超電荷
RT s u (3) 群

チャーモニウム

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-11-01
チャームクォークと反チャームクォーク束縛状態。
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT1 イータ c (3 5 9 0) 中間子
NT1 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
NT1 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT1 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT1 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT1 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT1 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT1 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT1 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT1 j /φ (3 0 9 7) 中間子
RT チャーム粒子
RT フレーバーモデル
RT ミューオニウム
RT 束縛状態
RT c クォーク

チャイニーズハムスター

USE ハムスター

チャイニーズハムスター卵巣細胞 (c h o 細胞)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE c h o 細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

チャカルタヤ

*BT1 ボリビア共和国

チャシュマー 1 号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャシュマー 2 号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャシュマー 3 号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャタヌーガ

2000-04-12
*BT1 テネシー州
BT1 市街地

チャタヌーガ頁岩

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
USE チャタヌーガ累層

チャタヌーガ累層

<i>INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-01-23</i>
<i>ジョージア(米国州)</i>
<i>UF</i> チャタヌーガ頁岩
<i>*BT1</i> アパラチア山脈盆地
<i>BT1</i> 地質学構成
<i>RT</i> アーカンソー州
<i>RT</i> アラバマ州
<i>RT</i> イリノイ州
<i>RT</i> ウラン鉱床
<i>RT</i> ウラン鉱石
<i>RT</i> オイルシェール鉱床
<i>RT</i> オクラホマ州
<i>RT</i> オハイオ州
<i>RT</i> カンザス州
<i>RT</i> ケンタッキー州
<i>RT</i> ジョージア州
<i>RT</i> テネシー州
<i>RT</i> ミシシッピ州
<i>RT</i> ミズーリ州
<i>RT</i> 黒色頁岩
<i>RT</i> 地層

チャタフチ川

<i>2000-04-12</i>
<i>ジョージア(米国州)</i>
<i>*BT1</i> 川
<i>RT</i> アラバマ州
<i>RT</i> ジョージア州
<i>RT</i> フロリダ州

チャップマン・エンスコッグ理論

<i>RT</i> 輸送理論

チャップマン・コルモゴロフ方程式

<i>過去の既知の状態という観点から、ある時刻の遷移確率としての状態を定める確率過程の理論で使われる一組の方程式。</i>
<i>SF</i> コルモゴロフ方程式
<i>*BT1</i> 微分方程式
<i>RT</i> マルコフ過程
<i>RT</i> 確率過程
<i>RT</i> 原子炉動特性方程式

チャップマン・フェラーロ問題

<i>RT</i> 太陽風
<i>RT</i> 輸送理論

チャド共和国

<i>BT1</i> アフリカ
<i>BT1</i> 発展途上国

チャノキ

<i>INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12</i>
<i>UF</i> チャ
<i>*BT1</i> 双子葉植物綱
<i>RT</i> お茶の葉
<i>RT</i> 飲料

チャンディーガルサイクロトロン

<i>INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24</i>
<i>*BT1</i> 可変エネルギーサイクロトロン

チャンドラセカール・フェルミ理論

<i>USE</i> チャンドラセカール理論

チャンドラセカール理論

<i>UF</i> チャンドラセカール・フェルミ理論
<i>RT</i> 恒星
<i>RT</i> 天体物理学

チャンネリング

<i>UF</i> コーニング
<i>UF</i> ディチャネリング
<i>UF</i> ブロッッキング
<i>NT1</i> イオンチャネリング
<i>NT1</i> 電子チャネリング
<i>NT1</i> 陽子チャンネリング
<i>NT1</i> 陽電子チャンネリング

チャンネル (原子炉)

<i>USE</i> 原子炉チャンネル

チャンバー型熱処理炉

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17</i>
<i>UF</i> 室窯
<i>UF</i> 室炉
<i>BT1</i> 炉

チューコライト

<i>1996-06-26</i>
<i>*BT1</i> ウラン鉱物
<i>*BT1</i> トリウム鉱物
<i>*BT1</i> ピチューメン
<i>RT</i> 希土類
<i>RT</i> 閃ウラン鉱

チューブ模型

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04</i>
<i>USE</i> コヒーレントチューブ模型

チュー・ロー理論

<i>BT1</i> 計算法
<i>RT</i> 強い相互作用

ちゅう密六方構造 (稠密六方構造)

<i>USE</i> h c p (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)

チュクチ海

<i>INIS: 1997-08-20; ETDE: 1985-07-19</i>
<i>アジアと北アメリカの間にあるベーリング海峡の北方にある北極海の一部。</i>
<i>*BT1</i> 北極海
<i>RT</i> アラスカ州
<i>RT</i> シベリア
<i>RT</i> 北極地帯

チュコトカ炉

<i>USE</i> ビリービン炉

チュニアの機関

<i>2004-03-31</i>
<i>BT1</i> 国家機関

チュニア共和国

<i>BT1</i> アフリカ
<i>BT1</i> アラブ諸国
<i>BT1</i> 発展途上国

チョークリバー

<i>*BT1</i> オンタリオ州

チョークリバーサイクロトロン

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24</i>
<i>USE</i> c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバープール試験炉

<i>USE</i> p t r 炉

チョークリバー原子力研究所

<i>*BT1</i> カナダ原子力公社
<i>RT</i> カナダ

チョークリバー超伝導サイクロトロン

<i>INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13</i>
<i>USE</i> c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバー z e d - 2 号炉

<i>INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13</i>
<i>USE</i> z e d - 2 号炉

チョーク (石灰石)

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14</i>
<i>USE</i> 石灰石

チョーク (方解石)

<i>INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13</i>
<i>USE</i> 方解石

チョクラルスキー法

<i>BT1</i> 結晶成長法
<i>RT</i> 結晶成長

チョッパ (ビーム)

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03</i>
<i>USE</i> ビームパルサー

チョッパ (中性子)

<i>USE</i> 中性子チョッパ

チラコイド膜のタンパク質

<i>INIS: 1993-08-05; ETDE: 1987-07-31</i>
<i>*BT1</i> 膜タンパク質
<i>NT1</i> フィコビリ蛋白質
<i>NT2</i> フィコシアニン
<i>RT</i> 光合成
<i>RT</i> 光合成膜

チラミン

<i>*BT1</i> アミン
<i>*BT1</i> フェノール類
<i>*BT1</i> 交感神経模倣薬

チリの機関

<i>2004-03-31</i>
<i>BT1</i> 国家機関

チリ共和国

<i>1997-06-17</i>
<i>*BT1</i> 南アメリカ
<i>BT1</i> 発展途上国
<i>RT</i> アンデス山脈
<i>RT</i> タティオ地熱発電所

チル油

<i>USE</i> ごま油

チロカルシトニン

<i>*BT1</i> 甲状腺ホルモン
<i>RT</i> カルシウム

チロキシン

<i>UF</i> t 4 ホルモン (チロキシン)
<i>*BT1</i> アミノ酸
<i>*BT1</i> 甲状腺ホルモン
<i>*BT1</i> 有機ヨウ素化合物
<i>RT</i> エーテル類
<i>RT</i> チログロブリン
<i>RT</i> チロニン

チログロブリン

<i>*BT1</i> グロブリン
<i>RT</i> チロキシン
<i>RT</i> ヨウ素

RT 甲状腺
RT 甲状腺ホルモン

チロシナーゼ

*BT1 ヒドロキシラーゼ

チロシン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ジョードチロシン
RT フェニルアラニン
RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
)
RTメラニン

チロニン

UF デシオドチロキシン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ペプチドホルモン
RT エーテル類
RT ジョードサイロニン
RT チロキシン
RT トリョードチロニン
RT 甲状腺ホルモン

チロン

*BT1 スルホン酸
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ツイスター理論

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1975-08-19
時空間の量子化されたポイント。
UF ペンローズ・ツイスター理論
RT 時空
RT 重力
RT 統一場理論
RT 量子力学

ツイッターベバーグング

RT 量子力学

ツイッタウ教育研究炉

1980-11-07
USE z l f r 炉

ツヴェンテンドルフ炉

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
USE ツルナーフェルト炉

ツール (教育的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 教育ツール

ツェツェバエ

USE グロシナ属

ツェナーダイオード

USE 接合ダイオード

ツェマツハ・グラウバー形式

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 散乱
SEE 熱中性子

ツェランリニアック

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-05-25
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

ツガ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
ツガ属。
*BT1 球果植物門

ツナソ属

*BT1 双子葉植物綱
NT1 ジュート

ツノガレイ

*BT1 魚類
RT 海産食品
RT 食物連鎖

ツバル

1991-07-02
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

つぶし加工

1992 年 2 月まで、現在は COMMINUTION が使用されている pulverizing の概念を表現するために使用された。
BT1 粉砕
RT 選鉱 (ore processing)
RT 選炭
RT 破片
RT 微粉機

ツベルクリン

BT1 抗原

ツヤムン石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

ツリウム

*BT1 希土類

ツリウム 144

2005-11-22
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 145

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 146

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 147

1982-06-09
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 148

1982-06-09
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 149

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ツリウム 150

1981-09-17
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ツリウム 151

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1976-11-17
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 152

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 153

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 154

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 155

1976-01-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 156

1976-03-02
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 157

- 1977-01-25
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ツリウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 158

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 159

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 160

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 161

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 162

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 163

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 164

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 165

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 166

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 167

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 168

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 169

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ツリウム 169 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ツリウム 170

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 171

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ツリウム 171 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-01-21
- BT1 ターゲット

ツリウム 172

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 173

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ツリウム 174

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 175

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 176

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 177

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 ツリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 178

- 2008-01-25
- *BT1 ツリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 179

- 2008-01-25
- *BT1 ツリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウムイオン

- *BT1 イオン

ツリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ化物

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-23
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
- *BT1 ケイ酸塩
 - *BT1 ツリウム化合物

ツリウムセレン化物

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムテルル化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 テルル化物

ツリウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ツリウム
- NT1 ヨウ化ツリウム
- NT1 塩化ツリウム
- NT1 臭化ツリウム

ツリウムリン化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-28

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
THULIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 リン化物

ツリウム化合物

1997-06-19

- BT1 希土類化合物
- NT1 ツリウムカーバイド
- NT1 ツリウムケイ化物
- NT1 ツリウムケイ酸塩
- NT1 ツリウムセレン化物
- NT1 ツリウムテルル化物
- NT1 ツリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ツリウム
- NT2 ヨウ化ツリウム
- NT2 塩化ツリウム
- NT2 臭化ツリウム
- NT1 ツリウムリン化物
- NT1 ツリウム水素化物
- NT1 ツリウム窒化物
- NT1 ヒ化ツリウム
- NT1 ホウ化ツリウム
- NT1 リン酸ツリウム
- NT1 過塩素酸ツリウム
- NT1 酸化ツリウム
- NT1 硝酸ツリウム
- NT1 水酸化ツリウム
- NT1 硫化ツリウム
- NT1 硫酸ツリウム

ツリウム基合金

- *BT1 ツリウム合金

ツリウム合金

1 %以上のツリウム (Tm) を含む合金
。

- *BT1 希土類合金
- NT1 ツリウム基合金
- NT1 ツリウム添加合金

ツリウム水素化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 水素化物

ツリウム窒化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 窒化物

ツリウム添加合金

1 %未満のツリウム (Tm) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 ツリウム合金
- *BT1 希土類添加合金

ツリウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ツリウム 144
- NT1 ツリウム 145
- NT1 ツリウム 146
- NT1 ツリウム 147
- NT1 ツリウム 148
- NT1 ツリウム 149
- NT1 ツリウム 150
- NT1 ツリウム 151
- NT1 ツリウム 152
- NT1 ツリウム 153
- NT1 ツリウム 154
- NT1 ツリウム 155
- NT1 ツリウム 156
- NT1 ツリウム 157
- NT1 ツリウム 158
- NT1 ツリウム 159
- NT1 ツリウム 160
- NT1 ツリウム 161
- NT1 ツリウム 162
- NT1 ツリウム 163
- NT1 ツリウム 164
- NT1 ツリウム 165
- NT1 ツリウム 166
- NT1 ツリウム 167
- NT1 ツリウム 168
- NT1 ツリウム 169
- NT1 ツリウム 170
- NT1 ツリウム 171
- NT1 ツリウム 172
- NT1 ツリウム 173
- NT1 ツリウム 174
- NT1 ツリウム 175
- NT1 ツリウム 176
- NT1 ツリウム 177
- NT1 ツリウム 178
- NT1 ツリウム 179

ツリウム複合物

- *BT1 希土類複合物

ツルナーフェルト炉

ツヴェンテンドルフ、オーストリア。建
設は終了、しかし、1987 年、運転される
ことなく、廃炉。

- UF ツヴェンテンドルフ炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

ツンドラ

- RT 気候
- RT 北極地帯
- RT 陸上生態系

ディアブロ・キャニオンー 1 号
炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクト
リック社、アビラ ビーチ、カリフォルニ
ア州、米国。

- UF パシフィックガス・ディアブロ・
キャニオンー 1 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ディアブロ・キャニオンー 2 号
炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクト
リック社、アビラ ビーチ、カリフォルニ
ア州、米国。

- UF パシフィックガス・ディアブロ・
キャニオンー 2 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ディーゼルエンジン

1990-12-06

1990 年 12 月まで、DIESEL MOTORS がこ
の概念を表現するために使用された。

- UF ディーゼルモーター
- *BT1 内燃機関
- RT 燃料噴射装置
- RT 複式燃料機関

ディーゼルモーター

1990-12-06

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。

- USE ディーゼルエンジン

ディーゼル燃料

1991-10-10

- UF ディーゼル油 (油留分)
- *BT1 液体燃料
- *BT1 軽油
- RT エタノール燃料
- RT バイオディーゼル燃料

ディーゼル油 (油留分)

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11
USE ディーゼル燃料

ディープリバー

- *BT1 オンタリオ州

ティーポットプロジェクト

- RT 核兵器

ディーラー

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

ディールス・アルダー反応

- *BT1 環化

ディール変化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
USE 日別変化

ディール油

- USE ごま油

ディー電極

- BT1 電極
- RT サイクロトロン
- RT 質量分析計

ティウイ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

ディエン地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
BT1 地熱フィールド
RT インドネシア共和国

ディクチオソーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE ゴルジ複合体

ティグ溶接

*BT1 ミグ溶接

ディスカロイ

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄基合金

ディスク型MHD発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03

UF 放射状超音速流れ *m h d* 発電機

*BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機

ディスク (磁気)

USE 磁気ディスク

ディチャネリング

USE チャンネリング

ティッセン・ガロクシープロセス

2000-04-12

1993 年7月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 石炭ガス化

ディデリカイト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 炭酸塩鉱物
- RT ウラン炭酸塩

ディドー・ユーリッヒ炉

USE *f r j* - 2 号炉

ディドー炉

UKAEA、ハーウェル、英国。

- UF *u k a e a* - ディドー炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ディフェンスの原子サポート政府機関トリ
ガマーク *f* 型炉

1993-11-05

USE *a f r r i* 炉

ディフューザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

流体の高速低圧流が低速高圧流に変換されるダクト、チャンバ、またはセクション。
RT ダクト
RT バイブ
RT バッフル
RT 流体流動
RT *m h d* (電磁流体力学) チャンネル

ティモール海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-10-03

- *BT1 インド洋
- RT インドネシア共和国

RT オーストラリア連邦

ディラチーノ

2013-11-07

- *BT1 *s* 粒子 (超対称性粒子)
- RT ディラトン

ディラックのデルタ関数

USE デルタ関数

ディラック・スピノル方程式

2016-05-10

- BT1 スピノル
- *BT1 ディラック方程式

ディラック・ヘステン方程式

*BT1 微分方程式

ディラック宇宙論

BT1 宇宙論

ディラック演算子

- UF ディラック行列
- *BT1 量子演算子
- RT ディラック方程式
- RT 量子電気力学

ディラック近似

- *BT1 近似
- RT 量子力学

ディラック形状因子

*BT1 形状因子

ディラック行列

USE ディラック演算子

ディラック単極子

USE 磁気単極子

ディラック方程式

- *BT1 場の方程式
- *BT1 波動方程式
- NT1 ディラック・スピノル方程式
- RT シュレジンガー方程式
- RT ディラック演算子
- RT ホルディ・ポートホイゼン変換
- RT マヨラナ方程式
- RT ヨース・ワインバーグ方程式
- RT 電子
- RT 特殊相対性理論
- RT 量子電気力学

ディラトン

2013-10-24

- *BT1 仮説粒子
- RT カルツァ・クライン理論
- RT ディラチーノ
- RT 弦模型

ティラピア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

セルロースをグルコースに分解するができる好熱性菌。1997 年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ディリクレの問題

- BT1 境界値問題
- RT 微分方程式
- RT 偏微分方程式

ディルドリン

*BT1 殺虫剤

ティル油

USE ごま油

ディレクトリ

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1978-10-23

1999 年3月まで、*INDEXES* がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ドキュメントタイプ
RT カタログ
RT 索引

ディンプル炉

非冷却、可変燃料原子炉、UKAEA、ウィ
ンフリス、英国。
UF 重水素減速低エネルギー原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉

テータピンチ

- BT1 ピンチ効果
- RT トロイダルテータピンチ装置
- RT 線形テータピンチ装置
- RT 標準テータピンチ炉

テーブルマウンテン地域

2000-04-12

*BT1 サウスダコタ州

デマチックマッピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-02-22

USE 多重スペクトル写真

テーリング

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-31

様々な製品の製造過程で分離した固体残留物。
UF 鉱くず
*BT1 固体廃棄物
NT1 オイルサンド廃石
NT1 工場廃石
RT 改善措置
RT 鉱物廃棄物
RT 選鉱 (ore processing)
RT 分離工程

テールイオン

1994-02-28

運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にあるイオン。
UF 高エネルギーイオン
UF 上熱イオン
*BT1 イオン
RT テール電子
RT 非平衡プラズマ
RT 分布関数

テール電子

1994-02-28

暴走ではないが、運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にある電子。
UF 高エネルギー電子
UF 上熱電子
*BT1 電子
RT テールイオン
RT 逃走電子
RT 非平衡プラズマ
RT 分布関数

デオキシウリジン

*BT1 ウラシル

*BT1 スクレオシド
*BT1 代謝拮抗薬
RT ヨウ素デオキシウリジン
RT b u d r (プロモデオキシウリジン)
RT f u d r (フルオロデオキシウリジン)

デオキシシチジル酸

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スクレオチド

デオキシシチジン

UF デオキシシチジンユリア
*BT1 スクレオシド
*BT1 ピリミジン類
RT シチジン

デオキシシチジンユリア

USE デオキシシチジン
USE 尿

デオキシペントース核酸

USE d n a

デオキシリボヌクレアーゼ

USE d n a加水分解酵素

デオキシリボース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT リボシド

デオキシリボ核酸

USE d n a

テオフィリン

UF 1、3-ジメチルキサンチン
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオブロマ

1977-04-07
USE カカオノキ

テオブロミン

UF 3、7-ジメチルキサンチン
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオリスーデン・ヴォイマー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE オルキルオートー1号炉

テオリスーデン・ヴォイマー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE オルキルオートー2号炉

テオリスーデン・ヴォイマー3号炉

2005-09-08
USE オルキルオートー3号炉

デカトロン

USE 計数管

デカノール

UF デシルアルコール
*BT1 アルコール

デカヒドロナフタレン

USE デカリン

デカリン

UF デカヒドロナフタレン
*BT1 シクロアルカン
RT ナフタレン

デカルソ

USE イオン交換材料

デカルボキシラーゼ

1982-06-09
1982 年6 月まで有効なディスクリプタであった。decarboxylase がこの概念を表現するために使用された。
USE 脱炭酸酵素

デカン

1984-04-04
*BT1 アルカン

デカンテーション

BT1 分離工程
RT 堆積作用

デカン酸

UF カプリン酸
*BT1 モノカルボン酸

デカ装置

*BT1 磁気鏡

テキサコガス化プロセス

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-05-07
石炭、炭素質燃料と酸素は、華氏1200～2200度、300～4500 p s i の温度と圧力で、一酸化炭素および水素で反応させる。蒸気は任意に使用することができる。メタン収率を最適化するために、水素と一酸化炭素は反応器に再循環される。高熱量オフガスは、パイプライン品質のアップグレードに適している。
*BT1 石炭ガス化

テキサス州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ガルヴェストン湾
RT サンアントニオ湾
RT ダルハート盆地
RT バロデュロ流域
RT パンテックスプラント
RT ブラゾス川
RT マタゴルダ湾
RT ユヴァルデ鉱床
RT リオ・グランデ川
RT 二疊紀盆地
RT 米国メキシコ湾岸

テキサス大トリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学トリガ型炉

1993-11-10
USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学実験用トカマク型装置 (t e x t)

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08
USE t e x t (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

テキサス超電導サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-03-24
1990 年12 月まで、TEXAS A AND M K500 CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF テキサス a & m 大 k 5 0 0 サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスA&M大 サイクロトロン

UF テキサス a & m 大 可変エネルギーサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサス a & m 大 カレッジステーション訓練炉

1993-11-10
USE n s c r 炉

テキサス a & m 大 可変エネルギーサイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE テキサス a & m 大 サイクロトロン

テキサス a & m 大 k 5 0 0 サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE テキサス超電導サイクロトロン

デキサメタゾン

*BT1 グルココルチコイド

デキストラン

*BT1 多糖類
*BT1 代用血液

デキストリン

UF でんぷんゴム
*BT1 多糖類

デキストロン酸

USE グルコン酸

テキスト編集プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
テキスト、レポート、またはコンピュータコードなどを作成したり変更したりする、多くの場合コンピュータコードである手段。下記のディスクリプタ、かつまた、適切な場合にはMODIFICATIONS を用いよ。1996 年5 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE コンピュータコード

テクストライト

*BT1 有機高分子

テクタイト

UF オーストラリアライト
UF オブシディアナイト
UF ビリトナイト
UF モルダバイト
RT いん石
RT 鉱物

テクニカル・ライティング*INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24*1992 年 6 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

SEE ドキュメントタイプ

SEE 情報

テクネチウム

UF マスリウム

*BT1 遷移元素

*BT1 耐火金属

テクネチウム 100

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 101

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 102

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 103

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 104

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 105

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 106

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 107

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 108

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 109

1976-07-06

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 110

1976-07-06

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 111*INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02*

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 112*INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15*

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 113

1998-10-21

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 114

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 115

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 116

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 117

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 118

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 85

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 86

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 87

2008-01-16

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 88

1996-05-14

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 89*INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-03-16*

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 90

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 91

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 92

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 93

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 94

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 95

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テクネチウム 96

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 97

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 98

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テクネチウムイオン

- *BT1 イオン

テクネチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムセレン化物

1992-09-17
*BT1 セレン化物
*BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムテルル化物

2000-04-12
1993 年1 月から2008 年2 月まで、
TECHNETIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 テルル化物

テクネチウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 テクネチウム臭化物
NT1 フッ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 塩化テクネチウム

テクネチウムリン酸塩

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-10-27
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 リン酸塩

テクネチウム化合物

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 テクネチウムカーバイド
- NT1 テクネチウムセレン化物
- NT1 テクネチウムテルル化物
- NT1 テクネチウムハロゲン化物
- NT2 テクネチウム臭化物
- NT2 フッ化テクネチウム
- NT2 ヨウ化テクネチウム
- NT2 塩化テクネチウム
- NT1 テクネチウムリン酸塩
- NT1 テクネチウム酸
- NT1 テクネチウム水素化物
- NT1 パーテクネチウム酸
- NT1 酸化テクネチウム
- NT1 硫化テクネチウム

テクネチウム基合金

- *BT1 テクネチウム合金

テクネチウム合金

1995-02-27
1 %以上のテクネチウム (Tc) を含む
合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 テクネチウム基合金
NT1 テクネチウム添加合金

テクネチウム酸

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 テクネチウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テクネチウム

テクネチウム臭化物

1984-08-23
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

テクネチウム水素化物

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1982-09-10
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 水素化物

テクネチウム添加合金

1 %未満のテクネチウム (Tc) を含む
合金はここに含まれる。
*BT1 テクネチウム合金

テクネチウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99

テクネチウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

テクノロジーアセスメント

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1976-07-07
RT デルファイ法
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 適正技術

デコミッションング

1996-04-29
NT1 原子炉デコミッションング
RT キャンセル
RT コミッションング
RT シャットダウン
RT 改善措置

デコミッションング免許

2013-11-20
BT1 免許 (licenses)

デザイン

1991-10-08
概念的デザインに限定。より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。
UF デザインレポート
NT1 コンピュータ支援設計
NT1 原子炉設計
RT ダイアグラム
RT 計画
RT 工学図面
RT 仕様
RT 実行可能性調査

デザインレポート

2003-10-21
USE デザイン
USE 安全レポート

デザイン (技術図面)

ETDE: 2002-06-13
USE ダイアグラム

デザイン (仕様書)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 仕様

デサルフォビブリオ属

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1981-11-10
硫酸を還元して硫化水素にする絶対嫌気性菌の属。
*BT1 硫酸還元菌

デシオドチロキシソ

USE チロニン

デジタイザー

非デジタル情報をデジタル情報に変換するための装置。
*BT1 信号コンディショナー
NT1 らせん型読み取り機デジタイザ
NT1 陰極線管デジタイザ
NT1 走査測定プロジェクター
NT1 飛点デジタイザ
RT アナログ・デジタル変換器
RT あわ箱
RT イメージスキャナ
RT オンライン測定システム
RT データ処理
RT ビデオテーブ
RT 時間・デジタル変換器
RT 信号処理
RT 電子装置
RT 放電箱

デジタルシステム

RT アナログ・デジタル変換器
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT デジタル・アナログ変換器
RT 時間・デジタル変換器
RT 電子回路

RT 電子装置

デジタルフィルター

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における望ましくない周波数を減衰させるコンピュータによる手段。
RT アレイプロセッサ
RT デジタル周波数分析
RT データ処理
RT 画像処理
RT 周波数分析

デジタル・アナログ変換器

UF 変換器 (デジタル・アナログ)
*BT1 電子装置
RT アナログシステム
RT デジタルシステム

デジタル回路

UF 符号化回路
BT1 電子回路
RT 順序回路

デジタル計算機

1996-11-13
CII COMPUTERS、PARAMETER COMPUTERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF データ処理装置
UF パラメーターコンピュータ
UF c i i コンピュータ
BT1 コンピュータ
NT1 アレイプロセッサ
NT1 スーパーコンピュータ
NT1 マイクロコンピュータ
NT2 パーソナルコンピュータ
NT1 計算器
NT1 耐故障性コンピュータ

デジタル周波数分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における周波数成分を推定するための計算手順。
BT1 周波数分析
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT 数学演算子

デシメートル波放射 (1-3 dm)

2000-03-31
USE 電波放射
USE g h z 領域 0 1-1 0 0

デシメートル波放射 (3-10 dm)

2000-04-12
USE 電波放射
USE m h z 領域 1 0 0-1 0 0 0

デシルアミンートリ

USE t d a (トリ-デシルアミン)

デシルアルコール

USE デカノール

デスオキシリボ核酸

USE d n a

テストテストロン

*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

デストルガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
唯一の生成物としてチャーガスと熱分解ガス (燃料ガス) を、空気を全く使用しない熱分解室での間接加熱によるガス化で生成するプロセス。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 廃棄物処理

テスト粒子

RT 荷電粒子

テスラリニアコライダー

INIS: 2005-10-27; ETDE: 2002-09-17
TeV エネルギーの超伝導線形加速器。
*BT1 リニアコライダー

デソクシコルチコステロン酢酸

1996-10-23
1997 年 3 月まで、DOCA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE ミネラルコルチコイド

デソノックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-15
USE s o x・n o x 複合プロセス

デソレックス法

2000-04-12
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

テチャ川

1996-06-26
*BT1 川
RT ロシア連邦

デック効果

共鳴粒子の質量スペクトルの力学的ピーク。
RT 共鳴粒子
RT 動態

テドラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリビニル

テトラエチルアンモニウム臭化物

1996-10-23
1997 年 3 月まで、TEAB が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 四級アンモニウム化合物
USE 臭化物

テトラエチル鉛

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TEL がこの概念を表現するために使用された。
UF t e l (テトラエチル鉛)
BT1 鉛化合物
*BT1 有機金属化合物
RT 燃料添加剤

テトラクロロベンゾキノソ

USE クロラニル

テトラクロロメタン

1985-07-22
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四塩化炭素

テトラサイクリン

1996-10-22
1997 年 3 月まで、CHLORTETRACYCLINE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF クロルテトラサイクリン
*BT1 抗生物質
NT1 オキシテトラサイクリン

テトラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

テトラゾリウム

*BT1 テトラゾール
*BT1 塩化物

テトラゾール

4 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
NT1 テトラゾリウム

テトラチアフルバレン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TTF がこの概念を表現するために使用された。
UF t t f (テトラチアフルバレン)
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物

テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-01
USE t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)

テトラデカン酸

UF ミリスチン酸
*BT1 モノカルボン酸

テトラヒドロオキシブタン

USE エリスリトール

テトラヒドロナフタレン

USE テトラリン

テトラヒドロピラン

*BT1 ピラン
RT エーテル類

テトラヒドロピロール

USE ピロリジン

テトラヒドロフラン

INIS: 2000-04-04; ETDE: 1979-11-23
UF t h f (テトラヒドロフラン)
*BT1 フラン類
NT1 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

テトラヒメナ属

*BT1 絨毛虫類

テトラフェニルエチレングリコール

2000-04-12
1996 年 2 月まで、BENZOPINACOL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE エチレングリコール

テトラフルオロメタン

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-24
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四フッ化炭素

テトラメチルエチレングリコール

USE ビナコール

テトラメチルテトラセレナフルバレン

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
USE t m t s f

テトラメチルー 4 - ピペリドン - n - オキシ

シル
2000-04-12
USE トリアセトンアミン - n - オキシ

テトラメチレンジアミン

USE ブトレシン

テトラリン

UF テトラヒドロナフタレン
*BT1 ヒドロ芳香族
*BT1 芳香族
RT ナフタレン

テトリル

2000-04-12
*BT1 アミン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬

テトロイト川

2000-04-12
*BT1 川
RT ミシガン州

テネシートカマク型装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE t e n t o k 炉

テネシー渓谷開発公社

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-01-07
UF t v a (テネシー渓谷開発公社)
*BT1 米国の機関
RT ウィドークリーク蒸気プラント
RT キングストン蒸気プラント
RT ショーニー蒸気プラント
RT テネシー渓谷地域
RT パラダイス蒸気プラント
RT リトルテネシー川

テネシー渓谷開発公社 - 1 号炉

ETDE: 2002-06-13
USE t v a - 1 号炉

テネシー渓谷開発公社 - 2 号炉

ETDE: 2002-06-13
USE t v a - 2 号炉

テネシー渓谷地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
BT1 流域
RT アラバマ州
RT クリンチリバー
RT ケンタッキー州
RT テネシー渓谷開発公社
RT テネシー州
RT テネシー川
RT リトルテネシー川

テネシー州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 オークリッジ
NT1 チャタヌーガ
RT オークリッジ保護区
RT カンバーランド川
RT キングストン蒸気プラント
RT クリンチリバー
RT チャタヌーガ累層
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー川
RT ミシシッピー川
RT リトルテネシー川
RT 核燃料再処理再循環センター
RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
RT o r n l (オークリッジ国立研究所)
RT y - 1 2 プラント

テネシー川

1997-06-19
*BT1 川
RT アラバマ州
RT ケンタッキー州
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州

テネシン

2017-04-11
2017 年 3 月まで、元素 117 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンセブチウム
UF エカアスタチン
*BT1 超アクチニド元素

テネシンイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

テネシン同位体

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 117 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 117 同位体
BT1 同位体

テネロン

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

テノイルトリフルオロアセトン

USE t t a

デバйкаットオフ

USE デバイ長

デバイン

1996-07-08
*BT1 モルヒネ

デバイ・シェラー法

BT1 回折方法
RT 構造的化学分析
RT 粉末
RT x 線回折

デバイ・ワラー因子

RT 回折

RT 格子振動

デバイ温度

UF 温度 (デバイ)

RT 比熱

デバイ遮蔽

USE デバイ長

デバイ遮蔽距離

USE デバイ長

デバイ長

1999-07-20

UF デバイカットオフ

UF デバイ遮蔽

UF デバイ遮蔽距離

*BT1 長さ

RT プラズマ密度

デバトロン (フェルミ研究所陽子反陽子コライダー)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13

USE フェルミ研究所デバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

デバトロン (陽子反陽子コライダー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE フェルミ研究所デバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

デヒドロロピアンドロステロン

USE ヒドロロキシアンドロステノン

デフェロキサミン

UF d f a

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

デブリ (放射性)

USE 核分裂生成物

デブレツェンサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18

ハンガリー原子核研究所、デブレツェン、ハンガリー。

UF a t o m k i サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

デフロン

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリテトラフルオロエチレン

テヘラン原子力研究センター

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

UF 原子力研究センター、テヘラン

*BT1 イランの機関

テヘラン大学研究炉

1993-11-10

USE u t r r 炉

テヘラン大研究炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13

USE u t r r 炉

デボン紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

*BT1 古生代

デボン紀頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27

USE 黒色頁岩

デマンドリミター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08

USE 電流リミッター

テムズ川

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 川

デメスメークライト

1996-06-26

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

テメリンー 1 号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1988-02-09

*BT1 ロシア型加圧水型炉

テメリンー 2 号炉

2003-03-10

*BT1 ロシア型加圧水型炉

デメロール

USE ペチジン

デモクリトス炉

ギリシャ原子力委員会、デモクリトス、ギリシャ。

UF ギリシャ研究炉 (デモクリトス炉)

UF g r r (デモクリトス) 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

デュアー瓶

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1976-08-24

1985 年 8 月まで、DEWAR FLASKS がこの概念を表現するために使用された。

UF ジュワービン

BT1 格納容器

RT 低温学

デュアルエネルギー利用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

1978 年 11 月から 1997 年 2 月まで、DEUS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE コジェネレーション (cogeneration)

デュアン・アーノルドー 1 号炉

ニュークリア・マネジメント社、パロ、アイオワ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

デュオプラズマトロン

*BT1 プラズマトロンイオン源

デュモン石

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

デラウェア州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT デラウェア川

RT デラウェア湾

RT 米国東海岸

デラウェア川

*BT1 川

RT デラウェア州

RT ニュージャージー州

RT ニューヨーク州

RT ペンシルベニア州

デラウェア湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1978-09-13

*BT1 大西洋

*BT1 湾

RT デラウェア州

テラベクレル範囲

2012-05-31

BT1 放射能範囲

テラヘルツ周波数領域

2003-03-21

USE t h z 領域

テラマイシン

USE オキシテトラサイクリン

テラワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-09-18

BT1 出力領域

NT1 出力領域 0 1 − 1 0 t w

NT1 出力領域 1 0 − 1 0 0 t w

NT1 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 t w

テリレン

USE ダクロン

デルタバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-19

UF デルタ (1 9 6 0) 共鳴

UF デルタ (2 8 5 0) 共鳴

*BT1 n *バリオン

NT1 デルタ (1 2 3 2) バリオン

NT1 デルタ (1 6 0 0) バリオン

NT1 デルタ (1 6 2 0) バリオン

NT1 デルタ (1 7 0 0) バリオン

NT1 デルタ (1 9 0 0) バリオン

NT1 デルタ (1 9 0 5) バリオン

NT1 デルタ (1 9 1 0) バリオン

NT1 デルタ (1 9 2 0) バリオン

NT1 デルタ (1 9 3 0) バリオン

NT1 デルタ (1 9 5 0) バリオン

NT1 デルタ (2 0 0 0) バリオン

NT1 デルタ (2 1 5 0) バリオン

NT1 デルタ (2 2 0 0) バリオン

NT1 デルタ (2 4 0 0) バリオン

NT1 デルタ (2 4 2 0) バリオン

NT1 デルタ (3 0 0 0) バリオン

デルタ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

デルタ関数

UF ディラックのデルタ関数

BT1 関数

RT シュヴィンガー項

デルタ共鳴 (バリオン)

1976-08-17

USE n *バリオン

デルタ共鳴 (中間子)

2000-04-12

USE 中間子

デルタ型鉄

*BT1 鉄

デルタ線

BT1 放射線
RT 電子
RT 電離放射線
RT 反跳

デルタ（1232）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1236
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1236）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1236）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1232）バリオン

デルタ（1600）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1650
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1650）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1620）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1650）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1600）バリオン

デルタ（1670）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1700）バリオン

デルタ（1700）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1670
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1670）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1877）共鳴

2000-04-12
1988 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE n*バリオン

デルタ（1890）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1900）バリオン

デルタ（1900）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1890
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1890）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1905）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1910）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1910
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1910）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1910）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1910）バリオン

デルタ（1920）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1930）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1950）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1950
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（1950）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（1950）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（1950）バリオン

デルタ（1960）共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタバリオン

デルタ（2000）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（2150）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（2200）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-2200
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（2200）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（2200）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（2200）バリオン

デルタ（2400）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（2420）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-2420
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（2420）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（2420）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（2420）バリオン

デルタ（2850）共鳴

1988-03-08
1996 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタバリオン

デルタ（3000）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-3230
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（3230）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（3230）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（3000）バリオン

デルタ（966）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE a0（980）中間子

テルビウム

*BT1 希土類

テルビウム 135

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 136

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 137

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 138

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 139

- INIS: 1999-12-23; ETDE: 2000-07-14*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 140

- INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 141

- INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 142

- 2007-04-23*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 143

- 1985-06-07*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 144

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 145

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-29*
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 146

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 147

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 148

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 149

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 150

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 151

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 152

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 153

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 154

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 155

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 156

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 157

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テルビウム 158

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 159

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

テルビウム 159 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

テルビウム 160

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 160 ターゲット

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25*
- BT1 ターゲット

テルビウム 161

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 162

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 163

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 164

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 165

- INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 166

- 1996-11-27
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 167

- 2007-04-23
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 168

- 2007-04-23
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 169

- 2007-04-23
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 170

- 2007-04-23
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 171

- 2007-04-23
- *BT1 テルビウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

テルビウムイオン

- *BT1 イオン

テルビウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テルビウム化合物

テルビウムセレン化物

- INIS: 1985-03-15; ETDE: 1978-09-13
- *BT1 セレン化物
 - *BT1 テルビウム化合物

テルビウムハロゲン化物

- 2012-07-25
- *BT1 テルビウム化合物
 - *BT1 ハロゲン化物
 - NT1 フッ化テルビウム
 - NT1 ヨウ化テルビウム
 - NT1 塩化テルビウム
 - NT1 臭化テルビウム

テルビウムホウ化物

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

テルビウム化合物

- 1996-07-08
- BT1 希土類化合物
 - NT1 ケイ化テルビウム
 - NT1 テルビウムカーバイド
 - NT1 テルビウムセレン化物
 - NT1 テルビウムハロゲン化物
 - NT2 フッ化テルビウム
 - NT2 ヨウ化テルビウム
 - NT2 塩化テルビウム
 - NT2 臭化テルビウム
 - NT1 テルビウムホウ化物
 - NT1 テルビウム窒化物
 - NT1 テルル化テルビウム
 - NT1 ヒ化テルビウム
 - NT1 リン化テルビウム
 - NT1 リン酸テルビウム
 - NT1 過塩素酸テルビウム
 - NT1 酸化テルビウム
 - NT1 硝酸テルビウム
 - NT1 水酸化テルビウム
 - NT1 水素化テルビウム
 - NT1 炭酸テルビウム
 - NT1 硫化テルビウム
 - NT1 硫酸テルビウム

テルビウム基金金

- *BT1 テルビウム合金

テルビウム合金

- 1 %以上のテルビウム (T b) を含む合金。
- *BT1 希土類合金
 - NT1 テルビウム基金金
 - NT1 テルビウム添加合金

テルビウム窒化物

- *BT1 テルビウム化合物

- *BT1 窒化物

テルビウム添加合金

- 1 %未満のテルビウム (T b) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 テルビウム合金
 - *BT1 希土類添加合金

テルビウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 テルビウム 135
- NT1 テルビウム 136
- NT1 テルビウム 137
- NT1 テルビウム 138
- NT1 テルビウム 139
- NT1 テルビウム 140
- NT1 テルビウム 141
- NT1 テルビウム 142
- NT1 テルビウム 143
- NT1 テルビウム 144
- NT1 テルビウム 145
- NT1 テルビウム 146
- NT1 テルビウム 147
- NT1 テルビウム 148
- NT1 テルビウム 149
- NT1 テルビウム 150
- NT1 テルビウム 151
- NT1 テルビウム 152
- NT1 テルビウム 153
- NT1 テルビウム 154
- NT1 テルビウム 155
- NT1 テルビウム 156
- NT1 テルビウム 157
- NT1 テルビウム 158
- NT1 テルビウム 159
- NT1 テルビウム 160
- NT1 テルビウム 161
- NT1 テルビウム 162
- NT1 テルビウム 163
- NT1 テルビウム 164
- NT1 テルビウム 165
- NT1 テルビウム 166
- NT1 テルビウム 167
- NT1 テルビウム 168
- NT1 テルビウム 169
- NT1 テルビウム 170
- NT1 テルビウム 171

テルビウム複合物

- *BT1 希土類複合物

デルファイ法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- BT1 予測
 - RT テクノロジーアセスメント
 - RT 管理
 - RT 計画

デルフィニウム属

- USE キンボウゲ科

テルフェニル

- 1996-10-23
- 1997 年 3 月まで、TERPHENYL-META は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF テルフェニルメタ
 - *BT1 ポリフェニル
 - NT1 テルフェニルーオルト
 - NT1 テルフェニルーパラ
 - RT プラスチックシンチレータ

RT 液体シンチレーター

テルフェニルーオルト

*BT1 テルフェニル

テルフェニルーパラ

*BT1 テルフェニル

テルフェニルーメタ

1996-10-23

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであつた。

USE テルフェニル

デルフト高等教育炉

USE h o r 炉

デルブリュック散乱

*BT1 非弾性散乱

テルペン類

1996-10-23

UF カンフェン

UF グラニオール

BT1 有機化合物

NT1 カロチノイド

NT1 ショウノウ

NT1 スクアレシ

NT1 テレピン

RT 油

テルミットプロセス

*BT1 還元

RT 溶接

テルル

*BT1 半金属元素

テルル 105

2007-04-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

テルル 106

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

テルル 107

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 108

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 109

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 110

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 111

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 112

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 113

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 114

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 115

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 116

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 117

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 118

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119 ターゲット

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

テルル 120

*BT1 テルル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

テルル 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

テルル 121

*BT1 テルル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 122

*BT1 テルル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

テルル 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

テルル 123

*BT1 テルル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

テルル 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

テルル 124

*BT1 テルル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

テルル 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 125

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 125 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 126

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 126 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 127

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 128

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 128 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 129

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 130

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 130 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

テルル 131

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 132

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

テルル 133

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 134

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 135

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 136

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 137

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 138

- 1976-03-17
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 139

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

テルル 140

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

テルル 141

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

テルル 142

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

テルルアルセニド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
- BT1 テルル化合物
 - *BT1 ヒ化物

テルルイオン

- *BT1 イオン

テルル化アメリカシウム

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1976-01-23
- 1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
AMERICIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
- *BT1 アメリカシウム化合物
 - *BT1 テルル化物

テルル化アルミニウム

- INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
- BT1 アルミニウム化合物
 - *BT1 テルル化物

テルル化アンチモン

- 1979-02-21
- BT1 アンチモン化合物
 - *BT1 テルル化物

テルル化イリジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- *BT1 イリジウム化合物
 - *BT1 テルル化物

テルル化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ウラン

- 1976-02-05
- *BT1 ウラン化合物
 - *BT1 テルル化物

テルル化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化カドミウム(亜鉛) (CDZNTE)半導体検出器

- 2017-02-02
- UF $c d z n t e$ (テルル化カドミウム(亜鉛) ($c d z n t e$) 半導体検出器)
- UF $c z t$ (テルル化カドミウム(亜鉛) ($c d z n t e$) 半導体検出器)
- *BT1 半導体検出器

テルル化カドミウム検出器

- USE $c d t e$ 半導体探知器

テルル化カドミウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

テルル化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-01-23
*BT1 カリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ガリウム

1977-09-06
BT1 ガリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化クロム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14
*BT1 クロム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ゲルマニウム

1977-10-17
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-06-14
*BT1 コバルト化合物
*BT1 テルル化物

テルル化サマリウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ジスプロシウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ジルコニウム

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化スズ

BT1 スズ化合物
*BT1 テルル化物

テルル化セリウム

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1980-06-23
*BT1 セリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1975-11-28
BT1 タリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タングステン

2000-04-12
*BT1 タングステン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タンタル

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1975-11-11
*BT1 タンタル化合物
*BT1 テルル化物

テルル化チタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-09-11
*BT1 チタン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化テルビウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ナトリウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-11-01
*BT1 テルル化物
*BT1 ナトリウム化合物

テルル化ニオブ

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1975-11-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ニオブ化合物

テルル化ニッケル

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1980-02-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ニッケル化合物

テルル化ネオジム

1976-03-17
*BT1 テルル化物
*BT1 ネオジム化合物

テルル化ネプツニウム

1976-02-24
*BT1 テルル化物
*BT1 ネプツニウム化合物

テルル化バナジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-30
*BT1 テルル化物
*BT1 バナジウム化合物

テルル化ハフニウム

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1978-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ハフニウム化合物

テルル化パラジウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-06-07
*BT1 テルル化物
*BT1 パラジウム化合物

テルル化ビスマス

*BT1 テルル化物
BT1 ビスマス化合物

テルル化ヒ素

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-08-19
*BT1 テルル化物
BT1 ヒ素化合物

テルル化プラセオジム

*BT1 テルル化物
*BT1 プラセオジム化合物

テルル化ベリリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-05-07
*BT1 テルル化物
*BT1 ベリリウム化合物

テルル化マグネシウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 マグネシウム化合物

テルル化マンガン

1978-11-24
*BT1 テルル化物
*BT1 マンガン化合物

テルル化モリブデン

*BT1 テルル化物
*BT1 モリブデン化合物

テルル化ユウロピウム

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ユウロピウム化合物

テルル化ランタン

*BT1 テルル化物
*BT1 ランタン化合物

テルル化リチウム

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-11-29
*BT1 テルル化物
*BT1 リチウム化合物

テルル化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
*BT1 テルル化物
*BT1 ルテニウム化合物

テルル化ルビジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
*BT1 テルル化物
*BT1 ルビジウム化合物

テルル化レニウム

2000-04-12
*BT1 テルル化物
*BT1 レニウム化合物

テルル化亜鉛

1976-02-11
*BT1 テルル化物
BT1 亜鉛化合物

テルル化鉛

*BT1 テルル化物
BT1 鉛化合物

テルル化金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 テルル化物
*BT1 金化合物

テルル化銀

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1976-02-19
*BT1 テルル化物
*BT1 銀化合物

テルル化合物

1997-06-19
NT1 オキシテルル化物
NT1 テルルアルセニド
NT1 テルル化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 ケイ素テルル化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレンテルル化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 テクネチウムテルル化物

NT2 テルル化アメリカシウム
NT2 テルル化アルミニウム
NT2 テルル化アンチモン
NT2 テルル化イリジウム
NT2 テルル化インジウム
NT2 テルル化ウラン
NT2 テルル化カドミウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 テルル化ガリウム
NT2 テルル化クロム
NT2 テルル化ゲルマニウム
NT2 テルル化コバルト
NT2 テルル化サマリウム
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 テルル化スズ
NT2 テルル化セリウム
NT2 テルル化タリウム
NT2 テルル化タングステン
NT2 テルル化タンタル
NT2 テルル化チタン
NT2 テルル化テルビウム
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 テルル化ニオブ
NT2 テルル化ニッケル
NT2 テルル化ネオジム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 テルル化ビスマス
NT2 テルル化ヒ素
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 テルル化マンガン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 テルル化ユウロビウム
NT2 テルル化ランタン
NT2 テルル化リチウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 テルル化亜鉛
NT2 テルル化鉛
NT2 テルル化金
NT2 テルル化銀
NT2 テルル化水銀
NT2 テルル化鉄
NT2 テルル化銅
NT2 テルル化白金
NT2 トリウムテルル化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT1 テルル酸
NT1 テルル酸塩
NT1 ハロゲン化テルル
NT2 フッ化テルル
NT2 ヨウ化テルル
NT2 塩化テルル
NT2 臭化テルル
NT1 酸化テルル
NT1 硝酸テルル
NT1 水酸化テルル
NT1 水素化テルル
NT1 硫化テルル

テルル化水銀

*BT1 テルル化合物
 BT1 水銀化合物

テルル化鉄

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 テルル化合物
 *BT1 鉄化合物

テルル化銅

1978-02-23
 *BT1 テルル化合物
 *BT1 銅化合物

テルル化白金

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 テルル化合物
 *BT1 白金化合物

テルル化物

1997-06-19
 BT1 カルコゲニド
 BT1 テルル化合物
NT1 イッテルビウムテルル化物
NT1 イットリウムテルル化物
NT1 エルビウムテルル化物
NT1 カリフォルニウムテルル化物
NT1 キュリウムテルル化物
NT1 ケイ素テルル化物
NT1 セシウムテルル化物
NT1 セレンテルル化物
NT1 ツリウムテルル化物
NT1 テクネチウムテルル化物
NT1 テルル化アメリカシウム
NT1 テルル化アルミニウム
NT1 テルル化アンチモン
NT1 テルル化イリジウム
NT1 テルル化インジウム
NT1 テルル化ウラン
NT1 テルル化カドミウム
NT1 テルル化ガドリニウム
NT1 テルル化カリウム
NT1 テルル化ガリウム
NT1 テルル化クロム
NT1 テルル化ゲルマニウム
NT1 テルル化コバルト
NT1 テルル化サマリウム
NT1 テルル化ジスプロシウム
NT1 テルル化ジルコニウム
NT1 テルル化スズ
NT1 テルル化セリウム
NT1 テルル化タリウム
NT1 テルル化タングステン
NT1 テルル化タンタル
NT1 テルル化チタン
NT1 テルル化テルビウム
NT1 テルル化ナトリウム
NT1 テルル化ニオブ
NT1 テルル化ニッケル
NT1 テルル化ネオジム
NT1 テルル化ネプツニウム
NT1 テルル化バナジウム
NT1 テルル化ハフニウム
NT1 テルル化パラジウム
NT1 テルル化ビスマス
NT1 テルル化ヒ素
NT1 テルル化プラセオジム
NT1 テルル化ベリリウム
NT1 テルル化マグネシウム
NT1 テルル化マンガン

NT1 テルル化モリブデン
NT1 テルル化ユウロビウム
NT1 テルル化ランタン
NT1 テルル化リチウム
NT1 テルル化ルテニウム
NT1 テルル化ルビジウム
NT1 テルル化レニウム
NT1 テルル化亜鉛
NT1 テルル化鉛
NT1 テルル化金
NT1 テルル化銀
NT1 テルル化水銀
NT1 テルル化鉄
NT1 テルル化銅
NT1 テルル化白金
NT1 トリウムテルル化物
NT1 バークリウムテルル化物
NT1 プルトニウムテルル化物
NT1 ホルミウムテルル化物
NT1 ロジウムテルル化物
 RT オキシテルル化物
 RT テルル合金
 RT 金属間化合物

テルル鉱石

BT1 鉱石

テルル合金

1%以上のテルル (Te) を含む合金。
 BT1 合金
NT1 テルル添加合金
 RT テルル化合物

テルル酸

BT1 テルル化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸

テルル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
 BT1 テルル化合物
 BT1 酸素化合物
 RT 酸化テルル

テルル添加合金

*BT1 テルル合金

テルル同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 120
NT1 テルル 121
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123

NT1	テルル 124
NT1	テルル 125
NT1	テルル 126
NT1	テルル 127
NT1	テルル 128
NT1	テルル 129
NT1	テルル 130
NT1	テルル 131
NT1	テルル 132
NT1	テルル 133
NT1	テルル 134
NT1	テルル 135
NT1	テルル 136
NT1	テルル 137
NT1	テルル 138
NT1	テルル 139
NT1	テルル 140
NT1	テルル 141
NT1	テルル 142

テルル複合物

BT1	複合体

テレビジョン

RT	テレビジョンカメラ
RT	ビデオテープ
RT	遠隔監視装置
RT	撮像管
RT	通信
RT	放射線防護 (radiation protection)
RT	無線装置
RT	x 線

テレビジョンカメラ

INIS:	1992-05-22; ETDE: 1977-03-04
BT1	カメラ
RT	テレビジョン
RT	ビジコン

テレビン

*BT1	テルペン類
*BT1	有機溶剤
RT	炭化水素

テレフタル酸

UF	ベンゼンジカルボン酸ーパラ
*BT1	ジカルボン酸
RT	ダクロン
RT	ポリエチレン・テレフタラート

テロ

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
1997 年3 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。	
SEE	セキュリティ
SEE	核拡散
SEE	脆弱性
SEE	謀略妨害行為

テロマー

1995-01-27	染色体の特化した先端部。
RT	染色体
RT	染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT	d n a 複製

テロメリゼーション

*BT1	重合

デロロステライト6

INIS:	2000-03-29; ETDE: 1984-07-10
UF	ステライト6 (デロロ)

テク実験

INIS:	1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
レッドウィング作戦中に実施された実験。1994 年9 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。	
USE	核爆発
USE	大気圏内核実験

てんかん (癲癇)

INIS:	1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
*BT1	神経系疾病

テンサイ

*BT1	双子葉植物綱
*BT1	野菜
NT1	サトウダイコン

テンソル

NT1	エネルギー運動量テンソル
NT1	ベクトル
NT2	アイソベクトル
NT1	リッチテンソル
NT1	誘電率テンソル
RT	スカラー
RT	テンソル力
RT	計量
RT	数学

テンソル支配模型

UF	テンソル中間子支配
*BT1	粒子模型
RT	テンソル中間子

テンソル場

INIS:	1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT	場の量子論

テンソル中間子

1995-08-07	1 以上のスピンを備えた中間子。
*BT1	中間子
NT1	オメガ3 (1 6 7 0) 中間子
NT1	カイ2 (3 5 5 5) 中間子
NT1	カイb 2 (9 9 1 5) 中間子
NT1	パイ2 (1 6 7 0) 中間子
NT1	パイ2 (2 1 0 0) 中間子
NT1	ファイ3 (1 8 5 0) 中間子
NT1	ロー3 (1 6 9 0) 中間子
NT1	ロー3 (2 2 5 0) 中間子
NT1	ロー5 (2 3 5 0) 中間子
NT1	a 2 (1 3 2 0) 中間子
NT1	a 4 (2 0 4 0) 中間子
NT1	d *2 (2 4 6 0) 中間子
NT1	f 2' (1 5 2 5) 中間子
NT1	f 2 (1 2 7 0) 中間子
NT1	f 2 (1 4 3 0) 中間子
NT1	f 2 (1 7 2 0) 中間子
NT1	f 4 (2 0 5 0) 中間子
NT1	f 4 (2 3 0 0) 中間子
NT1	f 6 (2 5 1 0) 中間子
NT1	k *2 (1 4 3 0) 中間子
NT1	k *3 (1 7 8 0) 中間子
NT1	k *4 (2 0 4 5) 中間子
NT1	k 2 (1 7 7 0) 中間子
NT1	k 2 (1 8 2 0) 中間子
NT1	a 6 (2 4 5 0) 中間子
NT1	f 2 (1 8 1 0) 中間子

NT1	f 2 (2 0 1 0) 中間子
NT1	f 2 (2 3 0 0) 中間子
NT1	f 2 (2 3 4 0) 中間子
RT	テンソル支配模型
RT	中間子九重項
RT	非中心力

テンソル中間子支配

USE	テンソル支配模型

テンソル力

RT	テンソル
RT	ベクトル
RT	ポテンシャル
RT	核力

デンドリマー

2014-03-28	中心から規則的に分枝した構造を持つ樹状高分子。
BT1	分子
RT	ナノ材料
RT	高分子

テンドン (構造的)

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE	ケーブル

デンバー効果

RT	電荷キャリアー

でんぷん

UF	澱粉
BT1	試薬
*BT1	多糖類
RT	ポリアセタール

でんぷんゴム

USE	デキストリン

デンマークの機関

ETDE:	1975-08-19
BT1	国家機関
NT1	デンマーク原子力委員会
NT1	リソ国立研究所
NT2	リソ研究所

デンマーク王国

*BT1	スカンジナビア諸国
BT1	先進国
RT	グリーンランド
RT	フェロー諸島
RT	o e c d (経済協力開発機構)

デンマーク原子力委員会

ETDE:	1975-09-11
*BT1	デンマークの機関

デンマーク炉- 1

USE	d r - 1 号炉

デンマーク炉- 2

USE	d r - 2 号炉

デンマーク炉- 3

USE	d r - 3 号炉

デ・ジッターグループ

*BT1	リー群
RT	デ・ジッター宇宙

デ・ジッター宇宙

2007-08-13	
*BT1	数学的空間
RT	デ・ジッターグループ

RT ローレンツ群
RT 弦理論
RT 時空
RT 超弦理論

データ

データフラッキングでは、通常、より詳細なディスクリプタを用いよ。

UF 測定値
SF 記録情報
SF 値
SF 表
BT1 情報
NT1 データ編纂
NT1 数値データ
NT2 財務データ
NT2 実験データ
NT2 統計データ
NT2 評価済データ
NT2 編纂データ
NT2 理論データ
RT データベース管理
RT データ共分散
RT データ処理
RT 情報需要
RT 多重性
RT 比較評価
RT c i n d a

データセット

2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ
NT1 福島事故データ

データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
UF 数値データタギング
RT データベース管理
RT 情報システム
RT 情報検索

データフロー処理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-02-10
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ

データベース管理

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-07-05
BT1 管理
RT データ
RT データタギング
RT データ処理
RT データ編纂
RT 核データ収集
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 地理情報システム

データ圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

データ可視化

2015-03-13
UF 可視化 (データ)
*BT1 データ解析
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータシミュレーション
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ断層撮影法

RT 数値データ
RT 流れの可視化

データ解析

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1975-12-16
*BT1 データ処理
NT1 クラスタ解析
NT1 データ可視化
RT コンピュータ計算
RT プロニー法
RT 地上較正

データ記憶装置

USE 記憶装置

データ共分散

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-02-27
測定量の統計的不確実性に関連。
UF 測定値における不確実性
RT データ
RT 確度
RT 誤り
RT 統計学

データ形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ドキュメントタイプ

データ収集

UF 収集 (データ)
SF 政府企業データ交換計画 (g i d e p)
SF g i d e p (政府企業データ交換計画)
*BT1 データ処理
RT データ編纂
RT 記録システム
RT 編纂データ
RT 報告要求

データ収集システム

データを機械可読形式にデータを変換し、コンピュータの記憶装置に収集するためのシステム。
RT ファストバスシステム
RT 核計測モジュール
RT 記録システム
RT 識別システム
RT 電子装置
RT 読み出し回路
RT c a m a c システム

データ処理

2000-02-01
ユニットファクトの操作。
UF チャーノフの顔形グラフ
UF ハンドリング (データ)
UF 処理 (データ)
UF 電子データ処理
SF カード穿孔機
BT1 処理
NT1 スペクトルアンフォールディング法
NT1 タスクスケジュール操作
NT1 データ解析
NT2 クラスタ解析
NT2 データ可視化
NT1 データ収集
NT1 データ編纂
NT1 メモリー管理

NT1 分散データ処理
RT アレイプロセッサ
RT イメージスキャナ
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT コンピュータシミュレーション
RT デジタイザー
RT デジタルフィルター
RT デジタル周波数分析
RT データ
RT データベース管理
RT データ伝送
RT データ伝送システム
RT パターン認識
RT パーソナルコンピュータ
RT プロニー法
RT マルチパラメータ解析
RT 画像処理
RT 記録システム
RT 計算器
RT 検証
RT 周波数分析
RT 情報理論

データ処理装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE デジタル計算機

データ妥当性検証

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 検証

データ伝送

1984 年 7 月から 1997 年 4 月まで、CRYPTOGRAPHY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 伝送 (データ)
BT1 通信
NT1 遠隔測定
RT コンピュータネットワーク
RT データ処理
RT データ伝送システム
RT ひずみ信号
RT 暗号法
RT 核計測モジュール
RT 信号
RT 信号処理
RT 設備インタフェース
RT 伝送制御装置
RT 電話
RT 量子テレポーテーション
RT c a m a c システム

データ伝送システム

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1982-02-23
RT データ処理
RT データ伝送
RT 通信

データ表示システム

USE 表示装置

データ表示装置

USE 表示装置

データ編纂

1985-12-10
大量のデータを編纂するプロセス。データフラッキングには COMPILED DATA を使用する。
*BT1 データ
*BT1 データ処理
RT データベース管理

RT データ収集
RT ドキュメンテーション
RT 核データ収集
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 図書館
RT 福島事故データ
RT 編纂データ

データ編纂（評価済）

INIS: 1978-10-20; ETDE: 2002-06-13
USE 評価済データ

デービス・ベッセ炉

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-02-19
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE デービス・ベッセー 1 号炉

デービス・ベッセー 1 号炉

1975-10-29
ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、オークハーバー、オハイオ州、米国。
UF オークハーバーオハイオ炉
UF デービス・ベッセ炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

デービス・ベッセー 2 号炉

1977-10-17
トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

デービス・ベッセー 3 号炉

1977-10-17
トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

デービド鉋

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

デービス-h 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
排煙脱硫のためのループ内強制酸化法を使用した石灰ベース、ギ酸緩衝化プロセス。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであつた。
USE 脱硫

ドア

BT1 開放
NT1 防風ドア
RT エアカーテン
RT 建物

ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
第二次世界大戦前の研究をインデックスするため。1992 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであつた。
USE ドイツ連邦共和国

ドイツの機関

UF 東ドイツの機関
BT1 国家機関
NT1 カールスルーエ研究所

NT1 ドイツ施設・原子炉安全協会
NT1 ユーリッヒ研究所
NT1 原子炉安全委員会
NT1 放射線障害防止委員会
NT1 連邦放射線障害防止局
NT1 i p p ガーヒンク研究所
NT1 w a k（カールスルーエ再処理工場）
NT1 z f i（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィヒ
NT1 z f k（ロッセンドルフ原子力研究所）
RT ドイツ連邦共和国

ドイツ原子炉安全協会

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1977-10-19
1994 年 7 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE ドイツ施設・原子炉安全協会

ドイツ施設・原子炉安全協会

1994-07-14
ドイツ連邦共和国の技術検査協会の一部門。1994 年 7 月まで、GES FUER REAKTORSICHERHEIT がこの概念を表現するために使用された。
UF ドイツ原子炉安全協会
UF 原子炉安全協会
UF g r s（施設・原子炉安全協会）
*BT1 ドイツの機関
RT 安全基準
RT 原子炉安全
RT 原子炉免許
RT 査察

ドイツ民主共和国

1991-05-02
1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE ドイツ連邦共和国

ドイツ連邦共和国

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23
UF ドイツ
UF ドイツ民主共和国
UF ドイツ連邦共和国
UF ドイツ（民主共和国）
UF ドイツ（連邦共和国）
UF 西ドイツ
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アッセ岩塩鉱山
RT アルプス山脈
RT ウーラッハ地熱発電所
RT エルツ山脈鉱床
RT ドイツの機関
RT ドナウ川
RT ライン川
RT o e c d（経済協力開発機構）

ドイツ連邦共和国

1984-07-20
USE ドイツ連邦共和国

ドイツ（マインツ）トリガマークii型炉

1993-11-08
USE トリガー 2 型マインツ炉

ドイツ（民主共和国）

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ（連邦共和国）

2000-04-12
USE ドイツ連邦共和国

トウガラシ属

*BT1 双子葉植物綱
RT コショウ
RT スパイス

トウゴマ

UF ヒマシ油（ricinum communis）
*BT1 トウダイグサ属
*BT1 薬用植物
RT ヒマシ油（castor oil）

ドウスクロドウスク石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

トウダイグサ属

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-07-24
ラテックス保有植物や炭化水素の源となりうるもの。
UF ナンキンハゼ
*BT1 双子葉植物綱
NT1 ゴムノキ
NT2 グワユールゴムノキ
NT2 パラゴムノキ属
NT1 トウゴマ
NT1 トウワタ

ドゥバイ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

ドゥブナ

2000-04-12
*BT1 ロシア連邦

ドゥブナibr-2 炉

INIS: 1978-01-13; ETDE: 2002-06-13
USE i b r - 2 号炉

ドゥブナシンクロサイクロトロン

USE j i n r フェソトロン

ドゥブナパルス炉

2000-04-12
USE i b r - 2 号炉

ドゥブナ合同原子核研究所

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）

ドゥブナj i n r

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-06-13
USE j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）

トウモロコシ

UF ギョクシヨクシヨ
UF コーン（トウモロコシ）
UF とうもろこしの茎葉
*BT1 穀類
RT ゼイン
RT セルロースエタノール

とうもろこしの茎葉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE トウモロコシ
USE 農業廃棄物

トウモロコシ油 (CORN OIL)

UF トウモロコシ油 (*maize oil*)

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

トウモロコシ油 (*maize oil*)

USE トウモロコシ油 (corn oil)

トゥルースモデル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE フレーバーモデル

トウルクサイクロトロン

USE a a b o サイクロトロン

トウワタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。

*BT1 トウダイグサ属

トゥン・イスマイル原子力研究センター

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22

マレーシア。

USE p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

トongo共和国

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-08-12

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

トータルエネルギーシステム

1982-12-03

高効率の積分エネルギーシステム、例えば、ガス燃焼タービンまたはエンジンで、電気エネルギーを生成し、暖房および冷房などの用途において排熱を利用するシステム。

UF 統合ユーティリティシステム

UF i u s (統合ユーティリティシステム)

BT1 エネルギーシステム

RT エネルギー消費

RT エネルギー保存

RT コージェネレーション (cogeneration)

RT モジュラー統合ユーティリティシステム

RT 水蒸気発生プラント

RT 統合エネルギーユーティリティシステム

RT 複合サイクル

RT i c e s プログラム

トータルフローシステム

2000-04-12

熱水源ブライン蒸気混合物が、タービン及び発電システムを駆動するために混合相エキパンダーを通過するシステム。

BT1 エネルギーシステム

RT ロータリセパレータタービン

RT 蒸気

RT 水

RT 地熱エネルギー変換

RT 地熱発電所

RT 熱力学サイクル

トーネス炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

ダンバー、イーストロージアン、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

トーバーナイト (リン銅ウラン鉱)

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

RT ウランリン酸塩

RT リン酸銅

トーマス・ジェファークソン国立加速器施設

INIS: 1999-09-23; ETDE: 1997-03-28

USE c e b a f 加速器

トーマス・フェルミ・ディラック模型

USE トーマス・フェルミ模型

トーマス・フェルミ模型

1999-03-17

UF トーマス・フェルミ・ディラック模型

UF フェルミ・トーマス模型

*BT1 原子模型

RT 原子核模型

トーマーポール

USE ローレンツポール

トーラス

NT1 コンパクトトーラス

NT2 ロタマク装置

NT2 逆転磁場テータピンチ装置

RT アスペクト比

RT トロイダル配位

RT パンビートーラス

RT リング

RT 回転変換

RT 輪形隙間

トーラス-II トカマク型装置

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

E U R A T O M - C E A 内に建設される装置。

*BT1 トカマク型装置

トール石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

NT1 ジニオンジャイト

RT ケイ酸トリウム

RT 黒砂

トール油

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-11-08

木材パルプ廃液から派生した黄色・黒色、悪臭、樹脂性の混合物。潤滑油およびグリースで使用される。

*BT1 油

トレイバイン・トリガマークiii型炉

2000-04-12

USE トリガー-3型ラ・ホイヤ炉

トレイバイン・トリガマーク3型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー-3型ラ・ホイヤ炉

トカゲ

*BT1 は虫類

とかげ座B L型天体

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1980-03-29

BT1 宇宙電波源

RT クェーサー

RT セイファート銀河

トカポール型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-12-11

*BT1 トカマク型装置

*BT1 内部導体型装置

トカマクef

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE e t f トカマク型装置

トカマクフォントネ・オ・ローズ

USE トカマク核融合試験炉

トカマク加熱アルフベン (スイス)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

USE t c a トカマク型装置

トカマク加熱アルフベン (ブラジル)

2004-07-09

USE t c a b r トカマク型装置

トカマク核融合試験炉

UF トカマクフォントネ・オ・ローズ

*BT1 トカマク型装置

トカマク核融合炉心実験装置

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24

USE t f c x 炉

トカマク型核融合試験炉 (t f t r)

INIS: 1977-11-02; ETDE: 1975-09-11

USE t f t r トカマク型装置

トカマク型核融合実験装置

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE t e x t o r トカマク型装置

トカマク型装置

1998-01-28

UF 東保存トカマク

UF s m a r t o r 装置

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 アディタヤ・トカマク型装置

NT1 アルカトール装置

NT1 キャスタートカマク型装置

NT1 コロンビア高ベータトカマク型装置

NT1 コンパクト点火トカマク型装置

NT1 スターファイヤー トカマク型装置

NT1 スフェロマック装置

NT2 グローバース-m スフェロマック

NT2 c d x - u スフェロマック

NT2 c t x スフェロマック

NT2 m a s t トカマク型装置

NT2 n s t x トカマク装置

NT2 s s p x 装置

NT2 s u n i s t スフェロマック

NT2 t s - 3 装置

NT1 ダブレット-2 トカマク装置

NT1 ダブレット-3 トカマク装置

NT1 ダンテトカマク型装置

NT1 トーラス-ii トカマク型装置

NT1 トカポール型装置

NT1 トカマク核融合試験炉
NT1 トスカトカマク型装置
NT1 バイドロースー トカマク型装置
NT1 バルセータ装置
NT1 バレンヌ・トカマク型装置
NT1 ペチュラトカマク型装置
NT1 国際トカマク型装置
NT1 点火球形トーラス
NT1 二成分トーラス
NT1 連続電流トカマク
NT1 a c t 装置
NT1 a s d e x トカマク型装置
NT1 a t c 装置 (断熱環状圧縮機)
NT1 c o m p a s s e d トカマク型装置
NT1 c t - 6 b トカマク型装置
NT1 d i t e トカマク型装置
NT1 e t f トカマク型装置
NT1 f t トカマク型装置
NT1 h l - 1 トカマク型装置
NT1 h l - 1 m トカマク型装置
NT1 h l - 2 トカマク型装置
NT1 h l - 2 a トカマク型装置
NT1 h t - 2 トカマク型装置
NT1 h t - 6 b トカマク型装置
NT1 h t - 6 m トカマク型装置
NT1 h t - 7 トカマク型装置
NT1 h t - 7 u トカマク型装置
NT1 h y b t o k トカマク型装置
NT1 i s t t o k トカマク型装置
NT1 i s x トカマク型装置
NT1 i t e r トカマク型装置
NT1 j e t トカマク型装置
NT1 j f t - 2 トカマク型装置
NT1 j f t - 2 m トカマク型装置
NT1 j f t - 2 a トカマク型装置
NT1 j i p p t - ii 装置
NT1 j t - 6 0 トカマク型装置
NT1 j t - 6 0 u トカマク型装置
NT1 j x f r トカマク型装置
NT1 k t - 2 トカマク型装置
NT1 l t - 3 トカマク型装置
NT1 l t - 4 トカマク型装置
NT1 m t - 1 トカマク型装置
NT1 m t x トカマク型装置
NT1 n e t (次期ヨーロッパトーラス) トカマク型装置
NT1 o r m a k 装置 (オークリッジトカマク装置)
NT1 p b x トカマク装置
NT1 p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置
NT1 p l t 装置
NT1 r t p トカマク型装置
NT1 s i n p トカマク型装置
NT1 s t トカマク型装置
NT1 s t a r t トカマク型装置
NT1 s t o r - m トカマク型装置
NT1 s t x 装置
NT1 s u r m a c トカマク
NT1 t - 1 0 トカマク型装置
NT1 t - 1 4 トカマク型装置
NT1 t - 1 5 トカマク型装置
NT1 t - 7 トカマク型装置
NT1 t b r トカマク型装置
NT1 t c a トカマク型装置
NT1 t c a b r トカマク型装置
NT1 t c v トカマク型装置
NT1 t e x t (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

NT1 t e x t o r トカマク型装置
NT1 t f t r トカマク型装置
NT1 t i b e r - x トカマク型装置
NT1 t j - 1 トカマク型装置
NT1 t n t - a トカマク型装置
NT1 t o k o l o s h e トカマク型装置
NT1 t o r m a c 装置
NT1 t o r t u s トカマク型装置
NT1 t p x 装置
NT1 t r i a m - 1 トカマク型装置
NT1 t u m a n トカマク装置
NT1 t o r e s u p r a トカマク型装置
NT1 u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)
NT1 v e r s a t o r トカマク型装置
NT1 w t - iii トカマク型装置
RT トカマク型炉
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ分散
RT プラトー領域
RT ベガステラレータ
RT モード有理面
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面
RT h - モードプラズマ閉じ込め
RT m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)

トカマク型装置バレンヌ

1983-09-06

USE バレンヌ・トカマク型装置

トカマク型炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉
NT1 コンパクト点火トカマク型装置
NT1 ダブレット・トカマク型核融合炉
NT1 i t e r トカマク型装置
NT1 t e n t o k 炉
NT1 t f c x 炉
NT1 t n s 炉
RT トカマク型装置
RT 核融合中性子源施設

トカマク模型 st

USE s t トカマク型装置

トガリネズミ

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

ドキシソルビシン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14

UF アドリアマイシン
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
RT 突然変異誘発

ドキュメンテーション

記録された知識の収集、コーディング、および普及。

RT データ編集
RT プライバシー保護法
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 知識保存
RT 報告要求

ドキュメントタイプ

その適切な使用方法については、下記のディスクリプタごとに、スコープノートを見よ。

UF データ形式
SF テクニカル・ライティング
NT1 ウェブサイト
NT1 オーディオファイル
NT1 カタログ
NT1 ディレクトリ
NT1 データセット
NT2 福島事故データ
NT1 ビデオファイル
NT1 プログレスレポート
NT1 マニュアル
NT1 レビュー
NT1 会議録
NT1 環境評価報告書
NT1 規制指導書
NT1 講演
NT1 索引
NT1 辞書
NT1 書誌
NT1 審理
NT1 特許
RT 安全レポート
RT 抄録

トグル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
NT1 リオブランコ実験
RT 地中爆発

ドコバニー-2 号炉

1997-08-20

1997 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ドコバニー 1 号炉
SEE ドコバニー 2 号炉
SEE ドコバニー 3 号炉
SEE ドコバニー 4 号炉

ドコバニー 1 号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2 号炉
SF v - 2 号炉 (ドコバニ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー 2 号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2 号炉
SF v - 2 号炉 (ドコバニ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー 3 号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2 号炉
SF v - 2 号炉 (ドコバニ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー 4 号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2 号炉
SF v - 2 号炉 (ドコバニ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

トコフェロール

USE ビタミンe

ドジョウ

USE 魚類

トスカトカマク型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09

*BT1 トカマク型装置

トスコールプロセス

2000-04-12

オイルシェール社熱分解プロセスでは、高発熱量と、より多くの石油とガスとともに、チャーが生成される。高温のセラミックボールは、熱源として使用される。

*BT1 石炭ガス化

RT トスコ・ダインプロセス

トスコプロセス

2000-04-12

華氏約400度に予熱し粉碎された生の頁岩は、熱分解ドラムに輸送され、約華氏1100度に予熱されたセラミックボールと混合される。頁岩が華氏約900度に達した時、ケロジェンから炭化水素蒸気への変換は実質的に完了した。熱分解蒸気は、その後、凝縮し、分画し、精製のための更新設備につながる。

RT オイルシェール

トスコ・ダインプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

石炭は中熱量ガス、液体製品、およびチャーに熱分解され、チャーは、流動床ガス化炉で低熱量ガスに変換される。

*BT1 石炭ガス化

RT トスコールプロセス

RT 複合サイクル発電所

トッピングサイクル

1984-04-04

RT 熱力学サイクル

トップクオーク

INIS: 1995-12-01; ETDE: 2002-06-13

USE トクオーク

トップクオーク模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

USE フレーバーモデル

ドップラーシフト減衰法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE d s a (ドップラーシフト減衰)法

ドップラーブロードニング

BT1 線幅拡大

RT ドップラー係数

RT ドップラー効果

ドップラー係数

BT1 反応度係数

RT ドップラーブロードニング

RT 温度係数

ドップラー効果

RT スペクトルシフト

RT ドップラーブロードニング

RT 赤方偏移

RT d s a (ドップラーシフト減衰)法

ドップラロン

2000-04-12

USE 準粒子

トッポニウム

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-12-11

トップクオークと反トップクオーク束縛状態。

BT1 クォーコニウム

*BT1 中間子

RT フレーバーモデル

RT 最高粒子

RT 束縛状態

RT トクオーク

ドデカン

*BT1 アルカン

ドデカン酸

UF ラウリン酸

*BT1 モノカルボン酸

ドデシル基

UF ラウリル基

*BT1 アルキル基

ドナウ川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT オーストリア共和国

RT スロバキア共和国

RT セルビア共和国

RT ドイツ連邦共和国

RT ハンガリー共和国

RT ブルガリア共和国

RT ルーマニア (romania)

RT 黒海

トナカイ

USE シカ

ドナルド・c・クッカー1号炉

USE クッカー1号炉

ドナルド・c・クッカー2号炉

USE クッカー2号炉

ドナン理論

RT 拡散

RT 浸透

RT 電解質、電界液

ドニエブル (dnep) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 2002-06-13

USE ドニエブル (dnieper) 川

ドニエブル (DNIEPER) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-06-22

UF ドニエブル (dnep) 川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT プリピャチ (pripet) 川

RT 黒海

トノサマバッタ

*BT1 バッタ

トノパ演習射撃地域

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19

*BT1 ネバダ州

BT1 軍用施設

BT1 試験施設

RT サンディア研究所

RT サンディア国立研究所

RT ネバダ核実験場

ドハース・ファンアルフエン効果

RT 反磁性

トパーズ炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 動力炉

RT 水素化物減速

RT 熱電子エネルギー変換器

ドブニウム

2004-03-18

2004年3月まで、元素105がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンニルペンチウム

UF エカタンタル

UF ハーニウム

UF 元素105

*BT1 超アクチニド元素

ドブニウム 255

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 255がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 255

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 256

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 256がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 256

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 257

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 257がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 257

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 258

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 258がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 258

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 259

2004-03-19
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 259* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 259
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 260

2004-03-19
2004 年3 月まで、元素105 260 がこの元素を表現するために使用された。
UF 元素105 260
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 261

2004-03-19
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 261* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 262

2004-03-19
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 262* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 262
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 263

2004-03-19
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 263* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 263
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 264

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 265

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 266

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 267

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ドブニウム 268

2006-10-11
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ドブニウム 269

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ドブニウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ドブニウム化合物

2004-03-19
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 COMPOUNDS* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ドブニウム同位体

2004-03-18
2004 年3 月まで、*ELEMENT 105 ISOTOPES* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素105 同位体
BT1 同位体
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 266
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 ドブニウム 269

ドブロイ波長

1998-02-26
BT1 波長
RT 量子力学

トペテ

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 耐熱合金

トペテ^a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金—n i 8 0 c r 2 0

トペテ^c

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金—n i 60 f e 24 c r 16

トポロジー

UF コボルディズム理論
BT1 数学
NT1 微分位相幾何学
RT グラフ理論
RT フラクタル
RT ホログラフィック原理
RT 位相写像
RT 周期性
RT 数学多様体
RT 寸法
RT 大域解析学
RT 不変量埋込み法

トマソンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE 細流タイプコレクタ

トマト

*BT1 果実

ドミニカ共和国

*BT1 イスパニョーラ島
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国

ドミニク作戦

UF プロジェクト・ドミニク
*BT1 核爆発
RT 水中爆発
RT 大気圏内核実験

トムスク・シンクロトロン

UF シリウスシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

トムソン散乱

*BT1 非弾性散乱

ドライアウト

RT バーンアウト
RT ホットスポット
RT 再加湿
RT 熱流束

トライデント施設

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
LANL のネオジムレーザー施設、米国。
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉
RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

トライボロジー

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-04-05
相対的な動きで相互作用する表面（摩擦）の物理的、化学的、および冶金学的の現象を扱う科学。
RT 軸受

RT 潤滑
RT 潤滑材
RT 潤滑油
RT 表面特性
RT 摩擦
RT 摩擦

トラヴァーレ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 地熱フィールド
RT イタリア共和国
RT 蒸気卓越系

ドラグライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
長いジブからワイヤロープでつり下げた
ショベルを手前へたぐりよせて掘削をす
る。
*BT1 土工機械
RT 掘削
RT 鉱山設備

ドラゴン炉

*BT1 トリウム炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

トラック

1999-03-15
1999 年 3 月まで、VEHICLES がこの概念
を表現するために使用された。
UF トラック輸送
BT1 車両
RT ロードテスト
RT 搭乗者

ドラッグ効果

USE 電気泳動

トラック輸送

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-26
USE トラック
USE 道路輸送

トラッピング

1996-07-23
格子内の電子または正孔のトラッピング
、フィールド内の粒子のとラッピングを
含む。
NT1 バナナ領域
RT プラトー領域
RT 温室効果
RT 結晶格子
RT 磁場
RT 正孔

トラップ

格子内の電子または正孔のトラッピング
、フィールド内の粒子のとラッピングの
ための装置。FILTERS をも見よ。
NT1 コールドトラップ
NT1 蒸気トラップ
RT ルミネッセンス
RT 過渡容量分光法
RT 空格子点
RT 光伝導性
RT 光分解
RT 正孔

RT 電子
RT 半導体材料

トラテロルコ条約（ラテンアメリ リカ及びカリブ海域核兵器禁 止条約）

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
ラテンアメリカ核兵器禁止条約。
UF ラテンアメリカにおける核兵器禁
止条約
UF ラテンアメリカ核兵器禁止条約
UF 核兵器・ラテンアメリカ禁止条約
UF 核兵器禁止（ラテンアメリカ条約
）
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

トラバーチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
地面や地表水の溶液から炭酸カルシウム
堆積物。
*BT1 石灰石
RT 炭酸カルシウム

ドラフト制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE ガスフロー
USE 流量調整弁

ドラムウォール

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27
UF ベアウォール
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
BT1 壁
RT 建物

ドラムカッター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
*BT1 カッターダ
RT 石炭鉱業

トラン

UF ジファニルアセチレン
UF フェニルアセチレン
*BT1 芳香族

トランキライザ

USE 精神安定薬

トランジスター

UF ダイオードトランジスタ
BT1 半導体素子
NT1 フォトトランジスター
NT1 接合トランジスタ
NT1 電界効果トランジスタ
NT2 m o s f e t（金属酸化膜形電
界効果トランジスタ）
NT1 表面障壁トランジスター
NT1 m i s（金属絶縁シリコン）トラ
ンジスタ
NT1 m o s トランジスタ
NT2 m o s f e t（金属酸化膜形電
界効果トランジスタ）
RT トランジスター増幅器
RT トランジスタ発信器
RT 電子回路

トランジスター増幅器

*BT1 増幅器
RT トランジスター

トランジスタスイッチング回路

*BT1 スwitching回路
RT スwitchingダイオード

トランジスタトリガ回路

*BT1 トリガ回路

トランジスタ発信器

*BT1 振動子
RT トランジスター
RT パルス回路

トランジットタイム加熱

トランジットタイム磁気ポンピング加熱
。
UF 走行時間加熱
UF t t m p（トランジットタイム加熱）
*BT1 磁気ポンプ加熱
RT ランダウ減衰
RT 高速磁気音波

トランスアミナーゼ

USE アミノトランスフェラーゼ

トランスアラスカパイプライン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17
USE アラスカ石油パイプライン

トランスバール州

*BT1 南アフリカ共和国
RT ウイトウオータスランド

トランスフェラーゼ

酵素番号 2.
*BT1 酵素
NT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT2 ヘキソシルトランスフェラーゼ
NT2 ペントシルトランスフェラーゼ
NT3 ヒポキサンチン・ホスホリボ
シルトランスフェラーゼ
NT1 リングループトランスフェラーゼ
NT2 スクレオチジルトランスフェラ
ーゼ
NT3 ポリメラーゼ
NT4 d n aポリメラーゼ
NT4 r n aポリメラーゼ
NT2 リン酸転移酵素
NT3 ヘキソキナーゼ
NT1 第 1 4 族元素転移酵素
NT2 メチル基転移酵素
NT1 窒素トランスフェラーゼ
NT2 アミノトランスフェラーゼ

トランスフェリン

*BT1 グロブリンーβ
*BT1 金属タンパク質

トランスポゾン

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-12-17
ゲノム内で転移する能力を D N A 配列に
与える、反復末端配列を有する D N A の
一部。
RT プラスミド
RT 遺伝子
RT 遺伝子工学
RT 遺伝的変異性
RT d n a クローニング

トランス油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE 絶縁油

トランセージ1 1 7合金

2000-04-12
1995 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ1 2 0合金

2000-04-12
1995 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ1 2 9合金

2000-04-12
2001 年5 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トランセージ1 3 4合金

2000-04-12
1995 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トランセージ1 7 5合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
1995 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE スズ合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トリアジン

3つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アジン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 メラミン
RT アトラジン

トリアセトンアミン-N-オキシ
シル

UF テトラメチル-4-ピペリドン-N-オキシシル
UF t a n (トリアセトンアミン-N-オキシシル)
*BT1 ケトン
*BT1 ビペリジン
*BT1 放射線増感剤
*BT1 有機酸素化合物

トリアゾール

3つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール

トリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
NT1 アルファ・トリウム
NT1 ベータ・トリウム
RT 自然放射能

トリウム 208

2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 209

2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 210

2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 211

2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 212

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 213

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 214

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 215

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 216

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 217

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

トリウム 218

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 219

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 220

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 221

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 222

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 223

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 224

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 225

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 226

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 228

- UF ラジオトリウム
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 228 ターゲット

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット

トリウム 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 229 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 230 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 231

- UF ウランx2
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 231 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT トリウムサイクル

トリウム 232 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 232 反応

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-26
*BT1 重イオン反応

トリウム 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 233 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 234

- UF ウランx1
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 234 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット

トリウム 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 237

1994-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 238

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 238 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22
BT1 ターゲット

トリウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム a

USE ポロニウム 216

トリウム b

USE 鉛 212

トリウム c

USE ビスマス 212

トリウム c'

USE ポロニウム 212

トリウム c//

USE タリウム 208

トリウム d

USE 鉛 208

トリウム x

USE ラジウム 224

トリウムアルセニド

INIS: 1980-12-02; ETDE: 1976-08-04
*BT1 トリウム化合物
*BT1 ヒ化物

トリウムイオン

*BT1 イオン

トリウムケイ化物

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ケイ化物
*BT1 トリウム化合物

トリウムサイクル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-09-19
原子炉燃料で、核分裂性アイソトープに
転換可能な材料としてトリウムを使用す
る。
BT1 核燃料サイクル
RT トリウム 232
RT 核燃料

トリウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19
*BT1 テルル化物
*BT1 トリウム化合物

トリウムリン酸塩

*BT1 トリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT トリウム鉱物
RT モナズ石

トリウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
NT1 ケイ酸トリウム
NT1 セレン化トリウム
NT1 タングステン酸トリウム
NT1 トリウムアルセニド
NT1 トリウムケイ化物
NT1 トリウムテルル化物
NT1 トリウムリン酸塩
NT1 トリウム水素化物
NT1 ハロゲン化トリウム
NT2 フッ化トリウム
NT2 ヨウ化トリウム
NT2 塩化トリウム
NT2 臭化トリウム
NT1 ホウ化トリウム
NT1 リン化トリウム
NT1 過塩素酸トリウム
NT1 酸化トリウム
NT2 トロトラスト
NT1 硝酸トリウム
NT1 水酸化トリウム
NT1 炭化トリウム
NT1 炭酸トリウム
NT1 窒化トリウム
NT1 硫化トリウム
NT1 硫酸トリウム

トリウム基合金

*BT1 トリウム合金

トリウム鉱石

BT1 鉱石
RT トリウム堆積物
RT トリウム埋蔵量

トリウム鉱物

1996-11-13
UF イットリア石
UF ウランホウトリウム鉱
UF エシナイト
UF スティーンストラップ石
UF セリアナイト
UF トロゴム石
UF ハットン石
*BT1 放射性鉱物
NT1 ウラントール石
NT1 エカナイト
NT1 チューコライト
NT1 トール石
NT2 ジニンジャイト
NT1 バスネス石
NT1 ブランネル石
NT1 フレヤ石
NT1 マイトランダイト
NT1 マッキントシュ石
NT1 モナズ石
NT1 リンドツク石
NT1 ロドクニカイト
NT1 褐簾石
NT1 水トリウム石
NT1 苗木石
NT1 方トリウム石
RT ケイ酸トリウム
RT トリウムリン酸塩
RT 酸化トリウム

トリウム高温ガス原型炉

1993-11-10
USE t h t r - 3 0 0 炉

トリウム合金

1 %以上のトリウム (Th) を含む合金。
*BT1 アクチニド合金
NT1 トリウム基合金
NT1 トリウム添加合金
NT1 マグネシウム合金-h k 3 1 a

トリウム水素化物

*BT1 トリウム化合物
*BT1 水素化物

トリウム堆積物

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-11-18
BT1 鉱床
RT トリウム鉱石

トリウム添加合金

1 %未満のトリウム (Th) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 トリウム合金

トリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 トリウム 208
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 218

NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 232
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 トリウム 238

トリウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

トリウム埋蔵量

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-04-19
*BT1 埋蔵量
RT トリウム鉱石

トリウム炉

BT1 原子炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ボーラックス-4 号炉
NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT1 e r r 炉
NT1 s r e 炉
NT1 t h t r - 3 0 0 炉
RT ゼニス炉
RT i e a - z p r 炉

トリエチレンテトラアミン六酢酸

1995-02-16
USE t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

トリエチレンテトラミン

USE t e t a (トリエチレンテトラミン)

トリエチレンメラミン

USE アルキル化剤

トリオキサン

*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
RT 有機溶剤

トリオキシグルタル酸

1996-10-23
1997 年3 月まで、
TRIHYDROXYGLUTARIC ACID がE T D E
でこの概念を表現するために使用された。
USE ヒドロキシ酸

トリオクチルアミン

ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、TOA がこの概念を表現するために使用された。
UF t o a (トリオクチルアミン)
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

トリオクチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、TOPO がこの概念を表現するために使用された。
UF t o p o (トリオクチルホスフィン酸化物)
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物

トリオクチルホスフィン硫化物

ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、TOPS がこの概念を表現するために使用された。
UF t o p s (トリオクチルホスフィン硫化物)
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機硫黄化合物

トリオレイン

UF オレイン
UF グリセリントリオレート
*BT1 トリグリセリド
*BT1 油
RT オレイン酸

トリカスターン-1 号炉

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1985-11-13
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスターン-2 号炉

2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスターン-3 号炉

2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスターン-4 号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
2 段階の超高压ガス化装置を平行して使用する、ビチューメン(瀝青炭) 研究社プロセス。1994 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

トリガマークi型ハイデルベルグ炉

2000-04-12
USE トリガー-1 型ハイデルベルグ炉

トリガマークii型原子炉

2000-04-12
USE トリガー-2 型炉

トリガマーク1型ハイデルベルグ炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー-1 型ハイデルベルグ炉

トリガマーク2型原子炉

ETDE: 2002-06-13
たとえば、CORNELL TRIGA-MK-2 REACTOR のような特定の炉型をも見よ。
USE トリガー-2 型炉

トリガマーク 3 型原子炉
2000-04-12
SEE コロラド・トリガマーク 3 型炉
SEE a t p r 炉

トリカルバリル酸
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸

トリガ回路
*BT1 パルス回路
NT1 トランジスタトリガ回路

トリガ型 f d a s a 炉
USE a f r r i 炉

トリガ型コンゴ炉
USE トリコ炉

トリガ型テキサス炉
バルコネス研究センター、テキサス大学、オースチン近郊、テキサス州、米国。
1988 年にシャットダウン。
UF テキサス大トリガ型炉
UF テキサス大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型プสบパチ炉
1984-12-04
USE r t p 炉

トリガ型ブラジル炉
核放射線研究所、パンプーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。
UF ブラジルトリガ型炉
UF ミナスジェライス大トリガ型炉
UF ミナスジェライス大学トリガ型炉
UF i p r − 1 号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ベテラン炉
オマハ退役軍人省医療センター／米国退役軍人省、オマハ、ネブラスカ州、米国。
UF オマハベテラン・トリガマーク 1 型炉
UF 復員軍人病院トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ペンシルバニア炉
USE p s t r 炉

トリガ型マーク f 原型炉
2000-04-12
USE a t p r 炉

トリガ型原子炉
1995-01-10
*BT1 研究試験炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 カルティニー p p n y 炉

NT1 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT1 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT1 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT1 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT1 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT1 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT1 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT1 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
NT1 トリガー 2 型イリノイ炉
NT1 トリガー 2 型ウィーン炉
NT1 トリガー 2 型カンザス炉
NT1 トリガー 2 型ソウル炉
NT1 トリガー 2 型ダラト炉
NT1 トリガー 2 型パヴィア炉
NT1 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT1 トリガー 2 型バンドン炉
NT1 トリガー 2 型ピテシュチ炉
NT1 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉
NT1 トリガー 2 型マインツ炉
NT1 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT1 トリガー 2 型ローマ炉
NT1 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー 2 型立教大学炉
NT1 トリガー 2 型炉
NT1 トリガー 3 型サラサール炉
NT1 トリガー 3 型ソウル炉
NT1 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT1 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
NT1 トリコ炉
NT1 a f r r i 炉
NT1 a t p r 炉
NT1 f i r − 1 号炉
NT1 f r f − 2 号炉
NT1 f r n 炉
NT1 l o p r a 炉
NT1 m a − r 1 炉
NT1 n s c r 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 p r p r 炉
NT1 p s t r 炉
NT1 r t p 炉
NT1 t r i c o i i 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 w s u r 炉

トリガー 1 型アリゾナ炉
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1987-04-08
アリゾナ大学、トゥーソン、アリゾナ州、米国。1988 年 12 月まで、TRIGA-1-ARIZONA がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トリガ型原子炉

トリガー 1 型カリフォルニア炉
ETDE: 1978-03-03
カリフォルニア大学、アーバイン、カリフォルニア州、米国。
UF アーバイントリガマーク i 型炉
UF アーバイントリガ型炉
UF カリフォルニア・アーバイントリガマーク i 型炉
UF カリフォルニア大学アーバイン炉
UF u c i r r 炉
*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
2006 年より廃炉の措置。
UF トリガマーク i 型ハイデルベルグ炉
UF トリガマーク 1 型ハイデルベルグ炉
UF ハイデルベルグ・トリガマーク i 型炉 − d k f z 炉
SF トリガー 2 型ハイデルベルグ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハノーバー炉
1991-07-02
2008 年より廃炉の措置。
UF ハノーバートリガマーク i 型炉
UF f r h 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハンフォード炉
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード中性子ラジオグラフィー施設
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 材料試験型炉

トリガー 1 型ミシガン炉
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31
ミシガン州立大学、イーストランシング、ミシガン州、米国。1988 年にシャットダウン、廃炉。1990 年 11 月まで、MICHIGAN STATE TRIGA MK-1 REACTOR が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF ミシガン州トリガマーク i 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型イリノイ炉
イリノイ大学、アーバナ、イリノイ州、米国。
UF イリノイ大トリガマーク 2 型炉
UF イリノイ大学トリガマーク ii 型炉
UF イリノイ大学トリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ウィーン炉
オーストリア大学連合原子力研究所、オーストリア科学研究省、ウィーン、オーストリア。
UF ウィーントリガマーク ii 型炉
UF オーストリアトリガマーク ii 型炉
UF オーストリアトリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型カンザス炉

カンザス州立大学、マンハッタン、カンザス州、米国。

UF カンザス州立大学トリガマークii型炉

*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型コーネル炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE コーネル・トリガマーク 2 型炉

トリガー 2 型ソウル炉

韓国原子力研究所、チョンリャン、ソウル、大韓民国。

UF ソウルトリガマークii型炉
UF 韓国トリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ダラト炉

原子力研究所、ダラト、ベトナム
UF ダラトトリガマークii型炉
UF ベトナムトリガマークii型炉
UF ベトナムトリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ハイデルベルグ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
SEE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

トリガー 2 型パヴィア炉

パビア、イタリア。
UF パヴィアトリガマークii炉
UF レナトリガマークii型パルス炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バングラデシュ炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
原子力研究所、ダッカ、バングラデッシュ。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バンドン炉

1995-01-10
UF インドネシアトリガマークii型 (バンドン) 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ピテシュチ炉

1999-09-24
原子力研究所、ピテシュティ、ルーマニア。
*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ピテシュ・SS・

CORE 炉

2019-01-28
国営核エネルギー技術会社(Raten)。ピテシュ、ルーマニア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型マインツ炉

核化学研究所、マインツ大学、マインツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
UF ドイツ (マインツ) トリガマークii型炉
UF マインツ・トリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型リュブリャナ炉

1997-11-11
ヨゼフ・ステファン研究所、リュブリャナ、スロベニア。
UF ユーゴスラビアトリガマークii型炉
UF ユーゴスラビアトリガマーク 2 型炉
UF リュブリャナトリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ローマ炉

UF イタリアトリガマークii型炉
UF イタリアトリガマーク 2 型炉
UF カサッチアー 1 号炉
UF ローマトリガマークii型炉
UF r c - 1 号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型武蔵工業大学炉

武蔵工業大学、川崎、神奈川県、日本。
2003 年より廃炉の措置中。
UF 武蔵工業大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型立教大学炉

立教大学原子力研究所、横須賀、神奈川県、日本。廃炉の措置中。2001 年よりシャットダウン。
UF 立教大学トリガマークii型炉
UF 立教大学トリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型炉

UF トリガマークii型原子炉
UF トリガマーク 2 型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ガルフ炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ガルフ・トリガマーク 3 型炉

トリガー 3 型サラサール炉

UF サラサール・トリガマークiii型炉
UF メキシコトリガマークiii型炉
UF メキシコトリガマーク 3 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ソウル炉

1980-07-24
韓国原子力研究所、チョンリャン、ソウル、大韓民国。
UF ソウルトリガマークiii型炉
UF 韓国トリガマークiii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ミュンヘン炉

2000-04-12
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

ラ・ホイヤ、カリフォルニア州、米国。
UF トーレイパイン・トリガマークiii型炉
UF トーレイパイン・トリガマーク 3 型炉
UF ラホーヤ・トリガマークiii型炉
*BT1 トリガ型原子炉

トリグリセリド

1996-10-22
UF クロトン油
UF ハズ油
UF 乳脂肪
*BT1 エステル類
*BT1 脂質
NT1 あまに油 (linseed oil)
NT1 オリーブ油
NT1 だいた油
NT1 トウモロコシ油 (corn oil)
NT1 トリオレイン
NT1 らつかせい油
RT グリセロール
RT 油

トリクロロアセトアルデヒド

USE クロラール

トリクロロメタン

1982-02-09
USE クロロホルム

トリクロロ酢酸

2014-03-28
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

トリケトヒドリンダン

1996-10-23
1997 年 3 月まで、NINHYDRIN が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE ケトン

トリコデルマ ビリディ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29

UF 糸状真菌

*BT1 トリコデルマ属

トリコデルマ属

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-03-03

*BT1 真菌類

NT1 トリコデルマ ビリディ

トリコ炉

キンシャサ、コンゴ民主共和国。1970 年に恒久的シャットダウン。

UF コンゴキンシャサトリガ型炉

UF トリガ型コンゴ炉

UF *t r i c o i* 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ドリスヴィアティ湖 (リトアニア)

1997-08-20

USE *d r u k s h i a i* 湖 (リトアニア)

トリスタンセパレータ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-03-26

BNL における高流量ビーム原子炉に位置する、中性子過剰不定核研究のためのオンライン同位体分離器施設。

*BT1 原子炉実験施設

BT1 電磁同位元素分離符

RT *h f b r* (高中性子束ビーム) 炉

トリスタンプロジェクト

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

USE トリスタン蓄積リング

トリスタン蓄積リング

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

日本における粒子の貯蔵と加速を行う置換可能な交差型リング。

UF トリスタンプロジェクト

UF *k e k* (高エネルギー物理学研究所) インターセクティング蓄積加速器

BT1 蓄積リング

ドリス蓄積リング

BT1 蓄積リング

トリチウム

UF 水素3

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 水素同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

RT トリチウムメーター

RT トリチウム抽出プラント

RT トリトン

RT 熱核融合燃料

トリチウムイオン

1996-03-04

*BT1 イオン

RT *d - t* 反応

トリチウムシステム試験アセンブリ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21

熱核反応装置に必要なものと同様の方法でトリチウムの安全な取り扱いを試験し、実証するための施設。

UF *t s t a* (トリチウムシステム試験アセンブリ)

BT1 試験施設

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

トリチウムターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

トリチウムメーター

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-09-11

*BT1 メーター

RT トリチウム

RT 化学分析

トリチウム化合物

1996-06-19

UF 三重水素化合物

BT1 水素化合物

NT1 三重水素化

NT2 ヘリウム三重水素化

NT2 三重水素化リチウム

NT2 重水素三重水素化

NT2 水素三重水素化

NT1 酸化トリチウム

RT トリチウム抽出プラント

RT 標識化合物

トリチウム回収

ETDE: 1975-09-11

熱核反応炉かつめた装置。

UF 回収 (トリチウム)

SF 回収

RT プラズマ閉込め

RT 増殖

RT 増殖ブランケット

RT 熱核装置

RT 熱核融合炉

トリチウム水

1996-06-19

USE 酸化トリチウム

トリチウム水素化物

INIS: 1976-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 水素三重水素化

トリチウム生産炉

*BT1 照射炉

NT1 セレステイン炉

トリチウム抽出プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 同位体分離施設

RT トリチウム

RT トリチウム化合物

RT 重水

トリドデシルアミン

UF トリラウリルアミン

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

トリトン

SF 三重陽子

BT1 荷電粒子

NT1 反トリトン

RT トリチウム

RT トリトンビーム

トリトンビーム

*BT1 放射性イオンビーム

RT トリトン

トリトン反応

*BT1 荷電粒子反応

トリトン炉

CEA、パリ、フランス。2010 年より廃炉の措置。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

トリニダード・トバゴ共和国

1992-06-04

*BT1 小アンティル諸島

トリニティ実験

*BT1 核爆発

*BT1 大気圏内核実験

トリニトロトルエン

USE *t n t*

トリニトロフェノール

USE ピクリン酸

トリノニルアミン

2000-04-12

1996 年2月まで、TNA が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

トリノ・ベルチェレッセ炉

USE *s e l n i* 炉

トリパノソーマ

2000-04-12

RT 寄生者

トリパノソーマ属

BT1 寄生者

*BT1 鞭毛虫類

RT グロシナ属

RT トリパノゾーマ病

トリパノゾーマ病

*BT1 寄生虫症

RT トリパノソーマ属

トリパフラビン

USE アクリフラビン

トリバロイ 4 0 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 鉄合金

トリバロイ 7 0 0

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-10-23

1996 年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-*n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3*

トリバロイ 800

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-07

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 コバルト基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金

トリパンプルー

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 アミン
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ナフトール

トリヒドロオキシグルタル酸

1996-10-23

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ヒドロキシ酸

トリヒドロオキシ安息香酸

- USE 没食子酸

トリヒドロオキシ芳香族化合物

- USE ポリフェノール

トリフェニルホスフィン

2014-03-28

- *BT1 リン化水素
- *BT1 有機リン化合物

トリフェニルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005 年 1 月まで、TPO がこの概念を表現するために使用された。

- UF *t p o* (トリフェニルホスフィン酸化物)
- *BT1 ホスフィンオキシド
- *BT1 有機リン化合物

トリフェニルメタン染料

1996-10-22

- UF アウリン
- UF アウリントリカルボン酸
- UF アルミノン
- UF クロムすみれ
- BT1 染料
- *BT1 芳香族
- NT1 メチルチモールブルー
- NT1 メチルバイオレット

トリフェニレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

トリプシン

酵素番号 3.4.21.4.

- *BT1 セリンプロテアーゼ
- RT すい臓 (膵臓)
- RT 消化

トリプタミン

1996-06-26

- *BT1 アミン
- *BT1 インドール
- NT1 セロトニン
- NT2 ブホテニン
- NT1 メラトニン

トリブチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005 年 1 月まで、TBPO がこの概念を表現するために使用された。

- UF *t b p o* (トリブチルホスフィン酸化物)
- *BT1 ホスフィンオキシド
- *BT1 有機リン化合物

ドリフトチェンバー

- UF マルチワイヤドリフトチェンバー
- *BT1 マルチワイヤ比例電離箱
- NT1 時間射影チェンバー
- RT イオン移動度スペクトル検出器
- RT スタンフォードリニアコライダー検出器
- RT フェルミ研究所コライダー検出器
- RT 射影放電箱

ドリフトチューブ

- RT 線形加速器

トリプトファン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 インドール
- *BT1 複素環酸
- RT ヒドロキシトリプトファン

ドリフトポンピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

イオントラップバウンズ周波数に近い周波数で、イオントラップ空間に垂直なエネルギーをポンプする、プラズマの高周波ポンピングの一種。イオンが限界までドリフトするように測地曲率ドリフトによって半径変位が強化される。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 高周波加熱

ドリフト不安定性

- *BT1 プラズママイクロ不安定性
- RT プラズマドリフト

ドリフト (イオン)

- USE イオンドリフト

ドリフト (プラズマ)

- USE プラズマドリフト

ドリフト (電子)

- USE 電子ドリフト

トリプラズマトロン

- *BT1 プラズマトロンイオン源

トリメチルベンゼン-sym

ETDE: 2002-06-13

- USE メシチレン

トリメチル酢酸

- USE ピバル酸

トリヨードチロニン

- UF *t 3* ホルモン (トリヨードチロニン)
- *BT1 甲状腺ホルモン
- RT ジヨードサイロニン
- RT チロニン

トリラウリルアミン

1985-07-19

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE トリドデシルアミン

トリリョー 1 号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

トリリョ、グアダラハラ県、スペイン。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドリル

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 せん孔設備
- NT1 ジェットドリル
- NT1 スパークドリル
- NT1 回転ドリル
- NT2 ターボドリル
- NT1 打撃式ドリル
- NT1 地下ペネトレーター
- RT さく井
- RT ドリルパイプ
- RT ドリルビット
- RT 削岩

ドリルアミン

- USE トルイジン

ドリルカッティング取り外し

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23

- USE 切断取り外し

ドリルシステム試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

裸坑あるいはケーシング内のドリルシステムを用いて油脈やガス脈を掘り当てて生産可能性を証明するための試験。

- BT1 試験
- RT 天然ガス井
- RT 油井

ドリルパイプ

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 せん孔設備
- *BT1 パイプ
- RT ドリル

ドリルビット

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 せん孔設備
- *BT1 道具
- RT ジェットドリル
- RT スパークドリル
- RT ドリル
- RT 回転ドリル
- RT 工作機械
- RT 材料せん孔
- RT 穿孔
- RT 打撃式ドリル

ドリルホール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

- USE ボーリング孔

トリル基

- *BT1 アリール基

ドリル検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

- USE m w d (掘削時測定) システム

トリン

- *BT1 ジアゾ化合物
- *BT1 スルホン酸

*BT1 ナフトール
BT1 ヒ素化合物
BT1 試薬

トリー 2ーエチルヘキシルリン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE リン酸エステル

トリー 2 A 炉
2000-04-12
カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。1961 年に解体。
SF 実験用推進試験炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉

トリー 2 C 炉
カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。
SF 実験用推進試験炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉

ドル
*BT1 反応度単位

トルイジン
UF アミノトルエン
UF トリルアミン
*BT1 アミン
RT トルイジンブルー
RT トルエン

トルイジンブルー
*BT1 アゾ染料
RT トルイジン

トルイレッド
1996-10-23
1997 年 3 月まで、NEUTRAL RED が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE アミン
USE インジケーター
USE ピラジン

ドルーバ炉
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。 I N I S は 1986 年 3 月まで、ETDE は 1989 年 6 月まで、TROMBAY R-5 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF トロンベイ rー 5 号炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トルエン
UF メチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

RT トルイジン
RT t n t

トルク
RT ねじれ

トルクメニスタン
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
RT カスピ海

トルコの機関
2003-08-26
BT1 国家機関
NT1 トルコ原子力機関

トルコ共和国
1997-06-17
UF マルマラ海
UF マルマラ海 (marmara sea)
UF マルマラ海 (sea of marmara)
BT1 アジア
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT クズルデレ地熱発電所
RT チグリス川
RT ユーフラテス川
RT 黒海
RT o e c d (経済協力開発機構)

トルコ原子力機関
2003-08-27
*BT1 トルコの機関

トルコー 1 号炉
USE t rー 1 号炉

トルコー 2 号炉
1991-07-02
USE t rー 2 号炉

トルサトロンステラレータ
1996-03-04
1990 年 12 月まで、TORSATRON STELLARATOR が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF ウラガンー 3 ステラレーター
*BT1 ステラレータ
NT1 a t f トルサトロン
NT1 c h s トルサトロン
NT1 t jー i u トルサトロン
NT1 v i n t トルサトロン
RT ヘリオトロン
RT l h d ヘリカル型装置

トルネード
BT1 嵐
RT 天氣
RT 風
RT 乱れ

トルネード型垂直軸風力タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
グラマンエアロスペース社の、シリンダーの下に大きな空気取り入れ口を持つ縦

型スロットシリンダー底の垂直軸風力タービンの名前。
*BT1 垂直軸風力タービン
RT ソーラーチムニー

トルネード装置
*BT1 内部導体型装置

トルバン岩 (灯油頁岩)
2000-04-12
*BT1 ボッグヘッド炭
RT 鉱物

トルラ
UF トルロブシス
*BT1 酵母

トルロブシス
USE トルラ

ドレインダウンスystem
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
例えばソーラーコレクターのような機器の構成要素で、機器が危険なほど低い温度に達すると水を排水することにより凍結を防止する。SOLAR COLLECTORS もしくは SOLAR WATER HEATERS といった関連する機器を表すディスクリプタとその下記のディスクリプタを用いよ。1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 凍結防止

トレーサ技術
SF 放射性トレーサー
BT1 同位体アプリケーション
NT1 同位体希釈
NT1 二核種減算法
NT1 標識付けプール技術
NT1 放射受容体測定
NT1 放射性トレーサー検層
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
RT オートラジオグラフィ
RT ラジオ・リリース分析
RT 核医学
RT 診断
RT 診断技術
RT 腎撮影
RT 生物学的マーカー
RT 捜査
RT 動態機能検査
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種移動
RT 放射性核種動態
RT 放射線生物学

トレース量
1995-06-21
UF 微量元素
RT イオン注入
RT ドープ物質
RT 結晶ドーピング
RT 微量分析
RT 不純物
RT 包有物
RT 無担体同位体

トレーラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11
1997 年3 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
SEE 車両

トレオニン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ヒドロキシ酸

ドレスデンー 1 号炉

コモンウェルス・エジソン社、モリス、イリノイ州、米国。1978 年にシャットダウン。1993 年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデンー 2 号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデンー 3 号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

トレタミン

- USE アルキル化剤

ドレル模型

- RT 光生成

トロイダルスクリュープinch装置

- *BT1 トロイダルpinch装置
- NT1 s t p－3m装置
- NT1 t p e－2スクリュープinch
- RT スクリューpinch

トロイダルテータpinch装置

- *BT1 トロイダルpinch装置
- NT1 シラック装置
- RT テータpinch
- RT 標準テータpinch炉

トロイダルpinch型炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
1985 年7 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE トロイダルpinch装置

トロイダルpinch装置

- UF トロイダルpinch型炉
- *BT1 pinch装置
- *BT1 密閉系プラズマ装置
- NT1 トロイダルスクリュープinch装置
- NT2 s t p－3m装置
- NT2 t p e－2スクリュープinch
- NT1 トロイダルテータpinch装置
- NT2 シラック装置
- NT1 逆転磁場pinch装置
- NT2 アルテミス逆磁場pinch型装置
- NT2 e x t r a p－t 2 逆磁場pinch型装置
- NT2 h b t x 逆磁場pinch型装置
- NT2 m s t 逆磁場pinch型装置
- NT2 r f x 逆磁場pinch型装置
- NT2 t p e－1 r m l 5 逆磁場pinch型装置
- NT2 t p e－r x 逆磁場pinch型装置
- NT2 z t－4 0 逆磁場pinch型装置

- NT2 z t－p 逆磁場pinch型装置
- NT1 t l p 装置
- NT2 ゼータ（核融合）装置
- RT パナナ領域

トロイダル磁場ダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1989-09-18
トロイダル磁場に区分線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。
BT1 ダイバータ
RT バンドルダイバータ

トロイダル縦pinch装置

- USE t l p 装置

トロイダル配位

- *BT1 環状型磁気配位
- *BT1 輪形隙間
- RT コンパクトトーラス
- RT トーラス
- RT 回転変換
- RT 逆転磁場pinch装置
- RT t l m配位

トロージャン炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、プレスコット、オレゴン州、米国。1992 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

トロースフィニド 1 号炉

メリオネスシャー、ウェールズ、英国。トロースフィニド 1 と 2 号炉は 1991 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ドローン

2019-02-25
USE 無人航空機

トロコトロン

- USE 計数管

トロゴム石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

トロトラスト

- *BT1 ラジオコロイド
- *BT1 酸化トリウム
- BT1 造影剤

トロナ

2000-04-12
天然に存在するセスキ炭酸ナトリウム。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸ナトリウム

トロボスキエン形

2000-04-12
垂直軸を中心に回転させた場合に均一な密度と断面が前提の完全フレキシブルケーブル形状。この形状が垂直軸上で動作するタービンブレードのために使用される場合、回転によりブレードが曲がるこ

とはない。全ての応力は純粋な張力である。
BT1 型
RT 風力タービン

トロポミオシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
*BT1 タンパク質
RT アクチン
RT ミオシン
RT 筋肉

トロポン

- UF シクロヘプタトリエノン
- *BT1 ケトン

ドロマイト

普通の菱面体造岩鉱物。
UF 苦灰石
SF パールスパー
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 方解石

トロリーバス

2005-04-20
USE バス
USE 電気自動車
USE 無軌道車両

トロン

- USE ラドン 220

トロント大スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE スローポーク・トロント炉

トロント大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・トロント炉

トロンビン

酵素番号 3.4.21.5。
*BT1 セリンプロテアーゼ
*BT1 血液凝固因子
RT 血栓症

トロンブ壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
BT1 壁
RT 建物
RT 顕熱蓄熱方式

トロンベイー 5 号炉

1986-03-04
1986 年3 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。trombay r-5 reactor がこの概念を表現するために使用された。
USE ドルーバ炉

トロンボプラスチン

- *BT1 血液凝固因子

トロンメル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09
BT1 スクリーン
RT 粒度クラシファイア

トンガ

2018-07-24
BT1 オセアニア

BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

ドンキー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE ロバ

トンクス・ダットナー共鳴
2000-04-12
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE プラズマ波

トンクス・ラングミュア振動
USE トンクス・ラングミュア理論

トンクス・ラングミュア理論
UF トンクス・ラングミュア振動
RT プラズマ波

トンゴナン地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-09-06
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

トンネリング
INIS: 1993-08-02; ETDE: 1978-05-03
電子トンネル効果でカバーされる概念には使用しない。それらについては、*TUNNEL EFFECT* を用いよ。
RT トンネル
RT 坑内探掘
RT 立坑掘削

トンネル
1997-06-17
BT1 地下施設
NT1 探掘道路
RT トンネリング
RT ピストン効果
RT 管
RT 掘削
RT 坑道削進
RT 鉱山
RT 地下ペネトレーター
RT 地下構造
RT 風洞
RT 立坑掘削

トンネルダイオード
*BT1 半導体ダイオード
RT ショットキー障壁ダイオード

トンネル掘削機
INIS: 1999-05-20; ETDE: 1985-04-09
BT1 装置 (equipment)
RT 掘削
RT 鉱山設備

トンネル効果
RT トンネル接合
RT 超伝導
RT 超伝導合流点

トンネル接合
2016-04-19
2 つの導電物質間に薄い絶縁層や電位のよ
うな遮断層をもつ接合。
NT1 磁気トンネル接合
NT1 超伝導合流点
NT2 ジョセフソン接合
NT1 m i mジャンクション

RT トンネル効果

トンネル炉 (TUNNEL FURNACES)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF トンネル炉 (tunnel kilns)
BT1 炉

トンネル炉 (tunnel kilns)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE トンネル炉 (tunnel furnaces)

ドーソン石
2000-04-12
主な成分としてアルミニウム・ナトリウム・炭素からなる白い針状結晶の放射状集合体鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT アルミニウム化合物
RT 水酸化物
RT 炭酸ナトリウム

ドーデバルト炉
ドデワールト、ヘルダーラント州、オランダ。1997 年 3 月に恒久的シャットダウン。
UF *g k n* 炉 (ドーデバルト炉)
*BT1 沸騰水型原子炉

ドーパ
UF 3、4 - ジヒドロオキシフェニルアラニン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 神経調節物質
RT ドーパミン
RT フェニルアラニン

ドーパミン
*BT1 アミン
*BT1 ポリフェノール
*BT1 強心薬
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
RT スピペロン
RT ドーパ
RT ビロカテコール

ドーピング (結晶)
USE 結晶ドーピング

ドーブ物質
UF 材料 (ドーブ)
BT1 材料
RT イオン注入
RT トレース量
RT フッ素添加物
RT 塩素添加物
RT 結晶ドーピング
RT 臭素添加物
RT 半導体材料

ドーム構造
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
UF ドーム (構造)
BT1 機械的構造
RT 殻
RT 建物
RT 天井の高い部屋

ドーム (構造)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE ドーム構造

ドールー 1 号炉
ドエル・ベーフエレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 2 号炉
ドエル・ベーフエレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 3 号炉
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
ドエル・ベーフエレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 4 号炉
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
ドエル・ベーフエレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドーンレイ高速増殖原型炉
2000-04-12
USE p f r (高速増殖原型) 炉

ドーンレイ高速炉
USE d f r (ドーンレイ高速) 炉

ドーンレイ材料試験炉
1993-11-05
USE d m t r 炉

ナイアガラ川
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 川
RT ニューヨーク州

ナイアシン
INIS: 1976-02-05; ETDE: 2002-04-16
USE ニコチン酸

ナイキスト線図
*BT1 ダイアグラム
RT フィードバック
RT 原子炉安定性
RT 発振

ナイジェリアミニチュア中性子源炉
2004-11-30
USE n i r r - 1 号炉

ナイジェリア連邦共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川
RT o p e c (石油輸出国機構)

ナイトシフト
RT スペクトルシフト
RT 核磁気共鳴

ナイトロジェンマスタード
UF ジクロロジエチルアミン
UF ビス (クロロエチル) アミン
UF マスタード (窒素)
*BT1 アミン
BT1 アルキル化剤
*BT1 有機塩素化合物
RT 突然変異原

ナイト効果
RT スペクトルシフト

ナイル川

- *BT1 川
- RT エジプト・アラブ共和国
- RT スーダン共和国

ナイロン

- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリアミド

ナインマイルポイントー1号炉

- NMPNS - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリパ、ニューヨーク州、米国。
- UF スクリバ原子力発電所
- *BT1 沸騰水型原子炉

ナインマイルポイントー2号炉

- NMPNS - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリパ、ニューヨーク州、米国。
- UF オスウェゴ原子力発電所
- *BT1 沸騰水型原子炉

ナウル共和国

- INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
- *BT1 ミクロネシア連邦
- RT 太平洋

ナキウサギ

- 1996-07-08
- 1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ほ乳動物（哺乳動物）

ナス属

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
- *BT1 双子葉植物綱
- NT1 バレイショ

ナチュラルアナログ

- INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
- UF 地質学ナチュラルアナログ
- RT ウラン鉱山
- RT ウラン鉱床
- RT 地質学構成
- RT 地質構造
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性廃棄物処分

ナチュラルキラー細胞

- INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
- UF nk（ナチュラルキラー）細胞
- *BT1 白血球
- RT リンパ球
- RT 免疫

ナチュラル・ブリッジ国定公園

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
- BT1 公共用地
- RT ユタ州
- RT 光起電力供給

ナック

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
- 下記のディスクリプタ、もしくは適切な下位語を用いよ。
- USE カリウム合金
- USE ナトリウム合金

ナッツ

- 1982-01-13
- 1982 年2月まで、SEEDS がETDEでこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 果実
- NT1 クリ

ナツメヤシ

- *BT1 果実

ナトリウム

- *BT1 アルカリ金属

ナトリウム 18

- 2008-01-16
- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 19

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ナトリウム 20

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ナトリウム 21

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 21 ターゲット

- INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
- BT1 ターゲット

ナトリウム 22

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ナトリウム 22 ターゲット

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
- BT1 ターゲット

ナトリウム 23

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT ナトリウム 23 ビーム

ナトリウム 23 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ナトリウム 23 ビーム

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
- *BT1 イオンビーム

- RT ナトリウム 23

ナトリウム 23 反応

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
- *BT1 重イオン反応

ナトリウム 24

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ナトリウム 25

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 26

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 27

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 28

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 29

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 30

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 31

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 32

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 33

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 34

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 ナトリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 軽い核

ナトリウム 35

- INIS: 1984-02-23; ETDE: 1983-06-20
- *BT1 ナトリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 軽い核

ナトリウム 37

- 2008-01-16
- *BT1 ナトリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 軽い核

ナトリウム n-o- ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE ヒップラン

ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13
- USE シスタホス

ナトリウムイオン

- *BT1 イオン

ナトリウムケイ化物

- INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-07-07
- 1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、SODIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 ナトリウム化合物

ナトリウムタングステン青銅

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
- 金属元素や非金属元素からなる金属物質シリーズの一つ。
- UF 青銅 (ナトリウムタングステン)
- *BT1 酸化タングステン
 - *BT1 酸化ナトリウム
- RT ペロフスキー石

ナトリウムホウ化物

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ナトリウム化合物

- 1996-10-23
- UF クエン酸ナトリウム
- UF ハイバック
- UF ラウリル硫酸ナトリウム
- BT1 アルカリ金属化合物
 - NT1 ウラン酸ナトリウム
 - NT1 ケイ酸ナトリウム

- NT1 セレン化ナトリウム
- NT1 タングステン酸ナトリウム
- NT1 チロン
- NT1 テルル化ナトリウム
- NT1 ナトリウムケイ化物
- NT1 ナトリウムホウ化物
- NT1 ハロゲン化ナトリウム
- NT2 フッ化ナトリウム
- NT2 ヨウ化ナトリウム
- NT2 塩化ナトリウム
- NT2 臭化ナトリウム
- NT1 ホウ砂
- NT1 リン化ナトリウム
- NT1 リン酸ナトリウム
- NT1 ロッセル塩
- NT1 過塩素酸ナトリウム
- NT1 酸化ナトリウム
- NT2 ナトリウムタングステン青銅
- NT1 硝酸ナトリウム
- NT1 水酸化ナトリウム
- NT1 水素化ナトリウム
- NT1 炭化ナトリウム
- NT1 炭酸ナトリウム
- NT1 窒化ナトリウム
- NT1 硫化ナトリウム
- NT1 硫酸ナトリウム

ナトリウム基合金

- *BT1 ナトリウム合金

ナトリウム鉱物

- 2000-04-12
- MINERALS の下のより具体的なディスクリプタを使用せよ。1982 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 鉱物

ナトリウム合金

- 1 %以上のナトリウム (Na) を含む合金。
- UF ナック
- BT1 合金
- NT1 ナトリウム基合金
 - NT1 ナトリウム添加合金

ナトリウム黒鉛型炉

- UF ナトリウム冷却黒鉛減速炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
 - *BT1 黒鉛減速炉
 - NT1 s r e 炉
 - RT 動力炉

ナトリウム添加合金

- 1 %未満のナトリウム (Na) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ナトリウム合金

ナトリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ナトリウム 18
 - NT1 ナトリウム 19
 - NT1 ナトリウム 20
 - NT1 ナトリウム 21
 - NT1 ナトリウム 22
 - NT1 ナトリウム 23
 - NT1 ナトリウム 24
 - NT1 ナトリウム 25
 - NT1 ナトリウム 26
 - NT1 ナトリウム 27
 - NT1 ナトリウム 28

- NT1 ナトリウム 29
- NT1 ナトリウム 30
- NT1 ナトリウム 31
- NT1 ナトリウム 32
- NT1 ナトリウム 33
- NT1 ナトリウム 34
- NT1 ナトリウム 35
- NT1 ナトリウム 37

ナトリウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

ナトリウム硫黄蓄電池

- 1996-06-19
- *BT1 金属・非金属蓄電池

ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉

- 1993-11-09
- USE s z r 型炉

ナトリウム冷却高速増殖炉

- USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

ナトリウム冷却黒鉛減速炉

- 1999-09-17
- USE ナトリウム黒鉛型炉

ナトリウム冷却炉

- *BT1 液体金属冷却炉
- NT1 エンリコ・フェルミー 1 号炉
- NT1 クリンチリバー高速増殖炉
- NT1 シニアー 2 号炉
- NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
- NT1 セフォー炉
- NT1 ナトリウム黒鉛型炉
- NT2 s r e 炉
- NT1 フェニックス炉
- NT1 ペロヤルスクー 3 号炉
- NT1 ペロヤルスクー 4 号炉
- NT1 もんじゅ
- NT1 ラブソディー炉
- NT1 ランプレー 1 号炉
- NT1 b n - 1 6 0 0 炉
- NT1 b n - 3 5 0 炉
- NT1 b n - 1 2 0 0 炉
- NT1 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
- NT1 c d f r (商用実証高速) 炉
- NT1 e b r - 1 号炉
- NT1 e b r - 2 号炉
- NT1 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
- NT1 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
- NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
- NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT1 p f r (高速増殖原型) 炉
- NT1 s b r - 5 号炉
- NT1 s e r 炉
- NT1 s n a p - t s f 炉
- NT1 s n a p 1 0 号炉
- NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
- NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
- NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
- NT1 s n a p t r a n 炉
- NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
- NT1 z r r 炉

RT n a k 冷却炉

ナトリウム炉実験

USE s r e 炉

ナトリウム (液体) ー水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-06-13

USE 熔融金属ー水反応

ナトリウムー水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 熔融金属ー水反応

ナトロオツナイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT ウランリン酸塩

ナノアンペアビーム電流

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28

1 0-9 ～ 1 0-6 アンペア。

*BT1 ビーム電流

ナノエレクトロニクス

2014-08-20

RT ナノテクノロジー

RT 電子回路

RT n e m s （ナノ電気機械システム）

ナノグレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲

ナノシーベルト毎時範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

ナノチューブ

2003-11-03

BT1 ナノ構造

NT1 カーボンナノチューブ

ナノテクノロジー

2003-11-03

RT ナノエレクトロニクス

RT ナノ化学

RT ナノ構造

RT ナノ流体

RT ナノ流体素子力学

ナノファイバー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノワイヤー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノ化学

2014-10-28

BT1 化学

RT ナノテクノロジー

ナノ構造

INIS: 2003-03-18; ETDE: 2003-11-03

量子効果がしばしば見られるナノメートルサイズ範囲のコンポーネント、デバイス、または構造物。適切なほかのディスクリプタと組み合わせて用いる。2003 年 3 月から 10 月まで、NANOSTRUCTURE がこの概念を表現するために使用された。

NT1 ナノチューブ

NT2 カーボンナノチューブ

NT1 ナノファイバー

NT1 ナノワイヤー

NT1 量子ドット

NT1 量子井戸

NT1 量子細線

RT ナノテクノロジー

RT ミクロ構造

RT 固体

RT 電子

RT 電子構造

RT 半導体材料

ナノ材料

2014-10-28

多くが 1nm-100nm のナノサイズ粒子からなる物質、材料。NANOSTRUCTURES をも見よ。

BT1 材料

NT1 ナノ複合材料

RT デンドリマー

RT ナノ粒子

RT メタマテリアル

ナノ電気機械システム

2014-08-26

USE n e m s （ナノ電気機械システム）

ナノ秒寿命放射性同位体

1980-11-07

1 0-9 ～ 1 0-6 秒。2003 年 6 月まで、NANOSEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 217

NT1 アスタチン 213

NT1 アスタチン 214

NT1 アルゴン 30

NT1 アルミニウム 40

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 117

NT1 オスミウム 182

NT1 ガドリニウム 136

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 148

NT1 カリウム 40

NT1 カルシウム 34

NT1 クリプトン 86

NT1 クリプトン 97

NT1 クロム 65

NT1 クロム 66

NT1 ゲルマニウム 86

NT1 ゲルマニウム 88

NT1 ゲルマニウム 89

NT1 コバルト 49

NT1 ジルコニウム 109

NT1 スカンジウム 38

NT1 セレン 64

NT1 チタン 58

NT1 チタン 59

NT1 テルル 105

NT1 トリウム 218

NT1 ナトリウム 22

NT1 ネオン 33

NT1 ネプツニウム 237

NT1 バナジウム 61

NT1 バナジウム 62

NT1 バナジウム 63

NT1 バリウム 138

NT1 ビスマス 211

NT1 フェルミウム 256

NT1 フッ素 18

NT1 フッ素 28

NT1 フッ素 30

NT1 フッ素 31

NT1 フランシウム 211

NT1 フランシウム 212

NT1 フランシウム 213

NT1 フランシウム 215

NT1 フランシウム 216

NT1 プルトニウム 237

NT1 プロトアクチニウム 219

NT1 プロトアクチニウム 220

NT1 ポロニウム 210

NT1 ポロニウム 212

NT1 マグネシウム 37

NT1 マグネシウム 39

NT1 マンガン 45

NT1 モリブデン 92

NT1 モリブデン 94

NT1 ラジウム 216

NT1 ラドン 210

NT1 ラドン 211

NT1 ラドン 214

NT1 リン 25

NT1 ルビジウム 85

NT1 ロジウム 90

NT1 ロジウム 91

NT1 鉛 194

NT1 鉛 200

NT1 塩素 29

NT1 塩素 30

NT1 酸素 25

NT1 酸素 26

NT1 酸素 27

NT1 臭素 83

NT1 炭素 21

RT 半減期

RT 有効寿命

ナノ複合材料

2014-10-28

*BT1 ナノ材料

ナノ流体

2014-10-28

ナノ粒子を含む流体

*BT1 懸濁液

BT1 流体

RT ナノテクノロジー

RT ナノ粒子

ナノ流体素子力学

2014-10-28

ナノサイズ構造における流体素子の力学

*BT1 流体力学（fluid mechanics）

RT ナノテクノロジー

ナノ粒子

2014-08-20

1 から 100nm の空気動力学的直径を有する粒子。

BT1 粒子

RT ナノ材料

RT ナノ流体

ナバレク鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT 北部準州

ナビエ・ストークスの方程式

1982-12-08
NAVIER-STOKES EQUATION が、1980 年 8 月まで *E T D E* の、1983 年 1 月まで *I N I S* の、有効なディスクリプタであった。
*BT1 偏微分方程式
RT 運動方程式
RT 粘性流
RT 非圧縮性流
RT 流体力学 (fluid mechanics)

ナビゲーション

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1982-03-29
航路を進める。
RT はしけ
RT 航空機
RT 船舶
RT 輸送

ナフサ

2000-04-12
1 6 0 ~ 2 2 0 ° C の範囲で蒸留するコールタール油、1 7 5 - 2 0 4 ° C の範囲で蒸留する石油。
BT1 留出物
NT1 リグロイン
RT 石油製品

ナフタル酸

USE フタル酸

ナフタレン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT アセナフテン
RT デカリン
RT テトラリン

ナフチル化チオグリコールアミノ

USE チオナリド

ナフチル基

*BT1 アリール基

ナフテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ヒドロ芳香族

ナフトール

1996-10-22
UF ナフトール- α
UF ナフトール- β
UF ヒドロキシナフタレン
UF ベリロン
UF 酸性クロム染料
UF *d s n a d n s*
*BT1 フェノール類
NT1 トリバンブルー
NT1 トリン
NT1 ニトロソ r 塩
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール

ナフトール- α

USE ナフトール

ナフトール- β

USE ナフトール

ナホコライト

2000-04-12
天然の炭酸水素ナトリウムからなる白い単斜晶鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物

RT 炭酸ナトリウム
RT 統合型原位置処理

ナマフィヨール地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT アイスランド共和国

ナミビア共和国

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1984-06-29
1992 年 7 月まで、SOUTH WEST AFRICA がこの概念を表現するために使用された。
UF 南西アフリカ (south west africa)
UF 南西アフリカ (southwest africa)
BT1 アフリカ
RT 南アフリカ共和国

ナローラー 1 号炉

ナローラ、ウッタル・ブラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナローラー 2 号炉

ナローラ、ウッタル・ブラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナンキンハゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE トウダイグサ属

ニーダアイヒバツハ K K N 炉

UF 原子力発電所ニーダアイヒバツハ
UF *k k n* (ニーダアイヒバツハ) 炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ニールス・ボーア研究所サイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
USE n b i サイクロトロン

ニオブ

UF コロンビウム
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・ニオブ
NT1 ベータ・ニオブ

ニオブ 100

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 101

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 102

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 103

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 105

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 106

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-10-28
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 107

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 108

1996-11-27
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 109

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 110

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 111

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 112

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 113

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 81

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 82

2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニオブ 83

1988-10-10
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 84

1977-11-02
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 85

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 86

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 87

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 88

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 89

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニオブ 90

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 91

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 91 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

ニオブ 92

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 92 ターゲット

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1983-03-23
BT1 ターゲット

ニオブ 93

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT ニオブ 93 反応

ニオブ 93 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニオブ 93 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応
RT ニオブ 93

ニオブ 94

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 94 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 95

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ニオブ 95 ターゲット

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-01-30
BT1 ターゲット

ニオブ 96

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニオブ 96 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 97

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 98

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 99

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブアルセニド

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-05-24

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 ヒ化物

ニオブイオン

*BT1 イオン

ニオブケイ酸塩

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ニオブ化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT メソディアライト

ニオブハロゲン化物

2012-07-20

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化ニオブ

NT1 ヨウ化ニオブ

NT1 塩化ニオブ

NT1 臭化ニオブ

ニオブ化合物

1997-06-17

BT1 遷移元素化合物

BT1 耐火金属化合物

NT1 ケイ化ニオブ

NT1 セレン化ニオブ

NT1 テルル化ニオブ

NT1 ニオブアルセニド

NT1 ニオブケイ酸塩

NT1 ニオブハロゲン化物

NT2 フッ化ニオブ

NT2 ヨウ化ニオブ

NT2 塩化ニオブ

NT2 臭化ニオブ

NT1 ニオブ酸塩

NT1 ニオブ硫酸塩

NT1 フッ化ニオブ

NT1 ホウ化ニオブ

NT1 ヨウ化ニオブ

NT1 リン化ニオブ

NT1 リン酸ニオブ

NT1 塩化ニオブ

NT1 酸化ニオブ

NT1 臭化ニオブ

NT1 硝酸ニオブ

NT1 水酸化ニオブ

NT1 水素化ニオブ

NT1 炭化ニオブ

NT1 窒化ニオブ

NT1 硫化ニオブ

ニオブ基合金

1996-07-16

UF 合金su31

UF 合金-b-66

UF 合金-b-88

UF 合金-c129y

UF 合金-cb-1

UF 合金-cb-752

UF 合金-d-43

UF 合金-dh-245

UF 合金-fs-85

UF 合金-vus-6

SF 合金-vn-3

*BT1 ニオブ合金

NT1 合金-c103

NT1 合金-n-10m

NT1 合金-n-9m

NT1 合金-nt25a5

ニオブ鉍石

BT1 鉍石

ニオブ合金

1996-11-13

1%以上のニオブ(Nb)を含む合金。

UF 合金-fe48cr24ni24

UF 合金-in-519

UF in-519

*BT1 遷移元素合金

NT1 ニオブ基合金

NT2 合金-c103

NT2 合金-n-10m

NT2 合金-n-9m

NT2 合金-nt25a5

NT1 ニオブ添加合金

NT2 鋼-cr9monbv

NT2 鋼-cr16ni13monbv

NT2 鋼-cr16ni15mo3nb

NT2 鋼-cr16ni16monb

NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1

NT2 鋼-cr17ni12monb

NT2 鋼-cr18ni11nb

NT2 鋼-cr18ni11nbco

NT2 鋼-cr2moninb

NT2 合金-yundk25ba

NT2 合金-ni45fe34cr20

NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT2 合金-in-939

NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT2 合金-in-738

NT2 合金-ni73cr15fe7ti3

NT2 インコネルx750

NT1 レネイ95

NT1 鋼-in-787

NT1 合金-in-102

NT1 合金-khn50mbvyu

NT1 合金-mn-21

NT1 合金-ni41fe40cr16nb3

NT2 インコネル706

NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

NT2 インコネル625

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3

NT2 インコネル82

NT1 合金-ni74cr13al6mo4

NT2 インコネル713c

NT1 合金-ni75cr12al6mo5

NT2 インコネル713lc

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

NT2 インコネル718

NT1 合金-s-590

NT1 合金-s-816

NT1 合金-u90nb7zr3

NT1 合金-v-36

NT1 合金-zr97nb3

ニオブ酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ニオブ化合物

BT1 酸素化合物

ニオブ添加合金

1996-11-13

1%未満のニオブ(Nb)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ニオブ合金

NT1 鋼-cr9monbv

NT1 鋼-cr16ni13monbv

NT1 鋼-cr16ni15mo3nb

NT1 鋼-cr16ni16monb

NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1

NT2 ステンレス鋼-17-4ph

NT1 鋼-cr17ni12monb

NT1 鋼-cr18ni11nb

NT2 ステンレス鋼-347

NT1 鋼-cr18ni11nbco

NT2 ステンレス鋼-348

NT1 鋼-cr2moninb

NT1 合金-yundk25ba

NT1 合金-ni45fe34cr20

NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT2 合金-in-939

NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT2 合金-in-738

NT1 合金-ni73cr15fe7ti3

NT2 インコネルx750

ニオブ同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ニオブ100

NT1 ニオブ101

NT1 ニオブ102

NT1 ニオブ103

NT1 ニオブ104

NT1 ニオブ105

NT1 ニオブ106

NT1 ニオブ107

NT1 ニオブ108

NT1 ニオブ109

NT1 ニオブ110

NT1 ニオブ111

NT1 ニオブ112

NT1 ニオブ113

NT1 ニオブ81

NT1 ニオブ82

NT1 ニオブ83

NT1 ニオブ84

NT1 ニオブ85

NT1 ニオブ86

NT1 ニオブ87

NT1 ニオブ88

NT1 ニオブ89

NT1 ニオブ90

NT1 ニオブ91

NT1 ニオブ92

NT1 ニオブ93

NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99

ニオブ複合物
*BT1 遷移元素複合物

ニオブ硫酸塩
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 硫酸塩

ニカメイチュウ
*BT1 ガ

ニカラグア共和国
1997-06-17
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国
RT モモトンボ地熱発電所

にかわ
*BT1 硬タンパク質

ニクロブレーズ 50
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 リン化合物

ニクロム
1993-10-03
*BT1 合金－n i 60 f e 24 c r 16

ニクロム v
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-04-16
USE 合金－n i 8 0 c r 2 0

ニコチン
*BT1 アルカロイド
*BT1 ビリジン類
*BT1 ビロリジン
*BT1 副交感神経刺激薬
*BT1 副交感神経遮断薬

ニコチンアミド
UF ビタミン p p
UF p p－要素
*BT1 アミド
*BT1 ビタミン b 群
*BT1 ビリジン類
RT ニコチン酸
RT 複素環酸
RT n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
RT n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)
RT n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド
1995-02-16
USE n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-06-22
USE n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチン酸
1976-02-05
UF ナイアシン
*BT1 ビタミン b 群
*BT1 ビリジン類
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 複素環酸
RT ニコチンアミド

ニジェール共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川

ニジェール川
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 川
RT ギニア共和国
RT ナイジェリア連邦共和国
RT ニジェール共和国
RT ベナン共和国
RT マリ共和国

ニセアカシア
INIS: 1999-07-20; ETDE: 1986-04-29
UF ハリエンジュ
*BT1 マメ科
*BT1 樹木
RT 菌根

ニチノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
T i と N i の形状記憶合金。適切な下記
のディスクリプタと SHAPE MEMORY
EFFECT を用いよ。1996 年 5 月まで E T
D E の有効なディスクリプタであった。
USE チタン合金
USE ニッケル合金

ニチノール熱機関
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
作動流体としてニチノールと呼ばれる形
状記憶ニッケルチタン金属間化合物を組
み込んだ固体系から成る熱機械変換器を
有する熱機関。
*BT1 熱機関
RT 形状記憶効果
RT 太陽熱エンジン

ニッケル
*BT1 遷移元素
RT 黒ニッケル
RT t d ニッケル

ニッケル 48
2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 49
INIS: 2001-05-23; ETDE: 2001-04-30
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 50
2002-08-13
*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 51
2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 52
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 53
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 54
1978-02-23
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 55
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 56
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 56 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-11-24
BT1 ターゲット

ニッケル 57
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 57 ターゲット
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

ニッケル 58
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT ニッケル 58 反応

ニッケル 58 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 58 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

ニッケル 58 反応

*BT1 重イオン反応
RT ニッケル 58

ニッケル 59

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 59 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ニッケル 60

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 60 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 60 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

ニッケル 60 反応

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

ニッケル 61

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 61 反応

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 重イオン反応

ニッケル 62

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 62 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 62 反応

1995-03-23
*BT1 重イオン反応

ニッケル 63

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 63 ターゲット

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1992-08-07
BT1 ターゲット

ニッケル 64

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 64 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

ニッケル 65

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニッケル 66

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 67

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 68

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 69

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 70

2005-01-25
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 71

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 72

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 73

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 74

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 75

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 76

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 77

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 78

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 80

2017-09-15
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケルイオン

*BT1 イオン

ニッケルクロム-tl

USE t d ニッケルクロム

ニッケルクロムモリブデン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16
Mo を含む Cr-Ni 鋼。
UF 鋼-13cr6nimo
UF 鋼-42kh2gsnm

UF 鋼-c r 1 3 n i 6 m o - 1
 UF 鋼-e h p 6 9 9
 UF 鋼-k h 1 4 k 9 n 6 m 5
 UF 鋼-k h 1 5 n 2 0 m 2 t 2
 UF 鋼-k h 1 7 n 5 m 3
 UF 鋼-n i 1 7 c r 1 4 m o t i -
 1
 *BT1 クロムモリブデン鋼
 *BT1 ニッケルクロム鋼
 NT1 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i
 - 1
 NT1 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
 NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
 NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
 NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
 NT1 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
 NT2 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
 NT1 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
 NT2 ステンレス鋼-3 1 6
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
 NT2 ステンレス鋼-3 1 6 l
 NT2 ステンレス鋼-z c n d 1 7 -
 1 3
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
 NT1 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o
 v a l b
 NT2 合金-a - 2 8 6
 NT1 合金-m - 8 1 3

ニッケルクロム鋼

1996-11-13

重要な合金元素としてCrとNiを含む高合金鋼。1983年11月まで、Cr含有量がNi含有量よりも多い鋼に限定して使用されたディスクリプタであった。

UF ステンレス鋼-3 3 0
 UF ステンレス鋼-z 2 c n 1 8 - 1
 0 n
 UF ステンレス鋼-z 3 c m n 1 8 -
 8 - 6 n
 UF ステンレス鋼-z 3 c n d 1 8 -
 1 3
 UF ステンレス鋼-z 6 c n d 1 7 -
 1 3 b
 UF ステンレス鋼-z 6 c n d t 1 7
 - 1 3 b
 UF ステンレス鋼-z 6 c n t 1 8 -
 1 2 b
 UF 鋼-0 0 0 k h 1 8 n 1 3
 UF 鋼-0 0 0 k h 2 0 n 1 6 a g 6
 UF 鋼-0 3 k h 1 1 n 1 0 m 2 t k
 6
 UF 鋼-0 k h 1 9 n t
 UF 鋼-1 8 k h 1 6 n 6
 UF 鋼-1 k h 1 6 n 1 4 v 2 b r
 e h p 1 7
 UF 鋼-1 k h 1 6 n 4 b
 UF 鋼-2 0 k h 2 n 2 m
 UF 鋼-2 0 k h n 3 m f
 UF 鋼-2 k h 1 8 n 8 v 2
 UF 鋼-3 k h 1 5 n 1 3 y u 3
 UF 鋼-4 0 k h 1 3 n 8 g 8
 UF 鋼-4 k h 1 2 n 8 g 8 m f b
 UF 鋼-4 k h 1 4 n v 2 m
 UF 鋼-c r 1 3 m n 8 n i 8
 UF 鋼-d i n - 1 - 4 4 4 9
 UF 鋼-k h 1 4 n 8 y u m 2

UF 鋼-k h 1 5 n 7 y u m 2
 UF 鋼-k h 1 5 n 9 y u
 UF 鋼-k h 1 8 n 8
 UF 鋼-n i 3 6 c r 1 8
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ステンレス鋼
 *BT1 ニッケル合金
 NT1 エンデュール
 NT1 カーペンター鋼
 NT1 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
 NT1 ステンレス鋼-3 0 3
 NT1 ステンレス鋼-3 2 9
 NT1 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m
 o
 NT1 チムケン合金
 NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT2 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t
 i - 1
 NT2 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i
 b
 NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b
 v
 NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n
 b
 NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
 NT2 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
 NT3 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
 NT2 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
 NT3 ステンレス鋼-3 1 6
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 -
 1
 NT3 ステンレス鋼-3 1 6 l
 NT3 ステンレス鋼-z c n d 1 7
 - 1 3
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t
 i
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t
 i
 NT2 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m
 o v a l b
 NT3 合金-a - 2 8 6
 NT2 合金-m - 8 1 3
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 NT1 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT2 ステンレス鋼-3 0 1
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT2 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
 NT2 ステンレス鋼-3 2 1
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 NT2 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
 NT2 ステンレス鋼-3 4 7
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
 NT2 ステンレス鋼-3 4 8
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 NT2 ステンレス鋼-3 0 5
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 8
 NT2 ステンレス鋼-1 8 - 8
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 9
 NT2 ステンレス鋼-3 0 2
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
 NT1 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 NT2 ステンレス鋼-3 0 4
 NT1 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
 NT2 ステンレス鋼-3 0 4 l

NT1 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT2 ステンレス鋼-3 0 8
 NT1 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
 NT2 ステンレス鋼-3 0 8 l
 NT1 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT2 ステンレス鋼-3 0 9
 NT2 ステンレス鋼-3 0 9 s
 NT1 鋼-c r 2 3 n i 1 8
 NT1 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT2 ステンレス鋼-3 1 0
 NT2 合金-h k - 4 0
 NT1 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT2 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
 NT1 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l
 - 1
 NT1 合金-d - 9
 NT1 durco
 RT ニッケル鋼

ニッケル・カドミウム蓄電池

1992-10-02

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル・クロム鋼

1983-11-14

主な合金元素としてNiおよびCrを含む鋼。Ni含有量はCr含有量よりも高い。1983年11月まで有効なディスクリプタであった。nickel-chromium steelsがこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
 USE ニッケル鋼

ニッケル・トリウム酸化物の分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE t d ニッケル

ニッケル・亜鉛蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル・鉄蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

USE 鉄・ニッケル蓄電池

ニッケル化合物

1997-06-17

BT1 遷移元素化合物
 NT1 ケイ化ニッケル
 NT1 ケイ酸ニッケル
 NT1 セレン化ニッケル
 NT1 タングステン酸ニッケル
 NT1 テルル化ニッケル
 NT1 ニッケル酸塩
 NT1 ニッケル窒化物
 NT1 ハロゲン化ニッケル
 NT2 フッ化ニッケル
 NT2 ヨウ化ニッケル
 NT2 塩化ニッケル
 NT2 臭化ニッケル
 NT1 ヒ化ニッケル
 NT1 ホウ化ニッケル
 NT1 リン化ニッケル
 NT1 リン酸ニッケル
 NT1 酸化ニッケル
 NT1 硝酸ニッケル
 NT1 水酸化ニッケル
 NT1 水素化ニッケル
 NT1 炭化ニッケル
 NT1 炭酸ニッケル
 NT1 硫化ニッケル
 NT1 硫酸ニッケル

ニッケル基合金

1996-11-27

下記のUFに記された多くのものはETDE
の有効なディスクリプタであった。

UF パーマロイ c
UF 合金-79nm
UF 合金-e h i 8 2 6
UF 合金-e h i 8 6 8
UF 合金-e h p-1 9 9
UF 合金-e h p-4 9 6
UF 合金-e h p-5 6 7
UF 合金-g m r-2 3 5
UF 合金-h d-8 0 7 7
UF 合金-k h 2 0 n 8 0 t
UF 合金-k h n 5 6 v m t y u
UF 合金-k h n 6 0 b
UF 合金-k h n 6 0 v
UF 合金-k h n 6 0 v t
UF 合金-k h n 6 7 v m t y u
UF 合金-k h n 7 7 t y u
UF 合金-m-2 5 2
UF 合金-m a-7 5 4
UF 合金-mm-0 0 1 1
UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5
UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5
UF 合金-n i 5 6 c r 2 1 w 1 0 m o 5 f e 4 a 1 2
UF 合金-n i 6 0 c r 2 5 w 1 5
UF 合金-n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4
UF 合金-n i 6 7 c r 1 9 m o 5 w 5 t i 3
UF 合金-n i 6 8 c r 1 5 w 6 a 1 3 m o 3 f e 2
UF 合金-n i 8 0 f e 1 6 m o 4
UF 合金-n i 4 2 f e 3 6 c r 1 2 m o 6 t i 3
UF 合金-n i 4 5 c r 2 3 f e 1 9 c o 3 m o 3 w 3
UF 合金-n i 5 8 c r 1 4 c o 8 a 1 4 m o 4 n b 4 w 4
UF 合金-n i 6 0 c r 1 4 c o 1 0 t i 5 m o 4 w 4 a 1 3
UF 合金-v z h 9 8
UF 合金-w a z-1 6
UF h d 8 0 7 7
UF m a 7 5 4
UF m m-0 0 1 1
UF w a z 1 6 (n i 基合金)
*BT1 ニッケル合金
NT1 イリウム
NT1 インコネル合金
NT2 インコネル 7 0 0
NT2 インコネル 7 3 8
NT2 インコネル 7 3 9
NT2 合金-ni 5 1 c r 4 8
NT3 インコネル 6 7 1
NT2 合金-ni 5 9 c r 3 0 f e 9
NT3 インコネル 6 9 0
NT2 合金-ni 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-1 0 0
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-9 3 9
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-7 3 8

NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4
NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT3 インコネル x 7 5 0
NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT3 インコネル 8 2
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT3 インコネル 6 1 7
NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT3 インコネル 6 0 0
NT1 インコロイ 9 0 1
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット 5 0 0
NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT3 ウディメット 7 0 0
NT1 クロメル
NT2 合金-n i 8 0 c r 2 0
NT2 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT3 ニクロム
NT1 クロリメット
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 トペテ
NT1 ニクロブレース 5 0
NT1 ニモニック
NT2 ニモニック 1 1 5
NT2 ニモニック 1 1 5 a
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT2 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
NT3 ニモニック 8 6
NT2 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT3 ニモニック 8 0 a
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT3 インコネル 6 0 0
NT1 ハステロイ
NT2 合金-ni 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5
NT3 ハステロイ b
NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT3 ハステロイ c

NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r-8
NT1 モネル
NT2 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT3 モネル 4 0 0
NT1 レネイ-1 0 0
NT1 レネイ 8 0
NT1 レネイ 9 5
NT1 合金-b-1 9 0 0
NT1 合金-i n-1 0 2
NT1 合金-i n-8 5 3
NT1 合金-m a r-m 2 4 6
NT1 合金-m n-2 1
NT1 合金-m o-r e-2
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT2 インコロイ 8 2 5
NT1 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
NT1 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
NT1 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT1 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT1 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2
NT2 アルメル
NT1 合金-n x-1 8 8
NT1 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
NT2 レネイ 4 1
NT1 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT2 ワスバロイ
NT1 合金-r a-3 3 3
NT1 t d ニッケルクロム

ニッケル鉍石

BT1 鉍石

ニッケル鋼

1994-07-01

主な合金元素としてNiを含む鋼。1994年
6月まで、NICKEL ALLOYSがこの概念を
表現するために使用された。

UF ニッケル・クロム鋼
UF 鋼-0 0 0 k h 2 0 n 2 0
UF 鋼-1-k h 1 8 n 2 0 t 3 p
UF 鋼-3 0 n 9 k 4
UF 鋼-3 7 k h n 3 t
UF 鋼-4 0 k h 2 n 5 s m
UF 鋼-k h 1 2 n 2 0 t 3 p
UF 鋼-k h 1 8 n 2 2 v 2 t 2
UF 鋼-k h n 3 5 v t
UF 鋼-n 2 6 k h t 1
UF 鋼-v z h 1 0 2
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鋼
NT1 s w e e t a l l o y
RT ニッケルクロム鋼

ニッケル合金

1996-11-13

1%以上のニッケル (N i) を含む合金
。

UF ステンレス鋼-4 4 l n
UF ニチノール
UF マノライト 9 0 0
UF リフラクタロイ

UF レジスタル (rezistal) 合金
 UF 鋼-0 k h 2 1 n 5 t
 UF 鋼-0 k h 2 2 n 5 t
 UF 鋼-2 0 n 1 4
 UF 鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 3)
 UF 鋼-c r 2 1 n i 5 t i
 UF 鋼-c r 2 2 n i 5 t i
 UF 鋼-c r 2 6 n i 5 m o - l
 UF 鋼-d i n - 1 - 6 3 4 8
 UF 鋼-n i 3 m o v
 UF 鋼-n i 4
 UF 合金-f e 4 8 c r 2 4 n i 2 4
 UF 合金-i n - 5 1 9
 UF 白銅
 UF 洋銀
 UF 洋白
 UF i n - 5 1 9
 *BT1 遷移元素合金
 NT1 アスコロイ鋼
 NT1 アルニコ合金
 NT1 インパー
 NT1 オーソノル
 NT1 スーパーサーム
 NT1 ステンレス鋼-j b k - 7 5
 NT1 ディスカロイ
 NT1 ニッケルクロム鋼
 NT2 エンデュロ
 NT2 カーペンター鋼
 NT2 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
 NT2 ステンレス鋼-3 0 3
 NT2 ステンレス鋼-3 2 9
 NT2 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
 NT2 チムケン合金
 NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
 NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
 NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
 NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
 NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
 NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
 NT4 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
 NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
 NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
 NT4 ステンレス鋼-3 1 6
 NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
 NT4 ステンレス鋼-3 1 6 l
 NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
 NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
 NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
 NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
 NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
 NT4 合金-a - 2 8 6
 NT3 合金-m - 8 1 3
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 NT2 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT3 ステンレス鋼-3 0 1

NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT3 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
 NT3 ステンレス鋼-3 2 1
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 NT3 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
 NT3 ステンレス鋼-3 4 7
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
 NT3 ステンレス鋼-3 4 8
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 NT3 ステンレス鋼-3 0 5
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 8
 NT3 ステンレス鋼-1 8 - 8
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 9
 NT3 ステンレス鋼-3 0 2
 NT2 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
 NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 NT3 ステンレス鋼-3 0 4
 NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
 NT3 ステンレス鋼-3 0 4 l
 NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT3 ステンレス鋼-3 0 8
 NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
 NT3 ステンレス鋼-3 0 8 l
 NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT3 ステンレス鋼-3 0 9
 NT3 ステンレス鋼-3 0 9 s
 NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 8
 NT2 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT3 ステンレス鋼-3 1 0
 NT3 合金-h k - 4 0
 NT2 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT3 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
 NT2 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
 NT2 合金-d - 9
 NT2 d u r c o
 NT1 ニッケル基合金
 NT2 イリウム
 NT2 インコネル合金
 NT3 インコネル7 0 0
 NT3 インコネル7 3 8
 NT3 インコネル7 3 9
 NT3 合金-n i 5 1 c r 4 8
 NT4 インコネル6 7 1
 NT3 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
 NT4 インコネル6 9 0
 NT3 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
 NT4 合金-i n - 1 0 0
 NT3 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
 NT4 インコネル7 0 6
 NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
 NT4 合金-i n - 9 3 9
 NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
 NT4 合金-i n - 7 3 8
 NT3 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
 NT4 インコネル6 2 5
 NT3 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4
 NT3 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
 NT4 インコネルx 7 5 0

NT3 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
 NT4 インコネル8 2
 NT3 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
 NT4 インコネル7 1 3 c
 NT3 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
 NT4 インコネル7 1 3 l c
 NT3 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
 NT4 インコネル7 1 8
 NT3 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
 NT4 インコネル6 1 7
 NT3 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
 NT4 インコネル6 0 0
 NT2 インコロイ9 0 1
 NT2 ウディメット合金
 NT3 ウディメット5 0 0
 NT3 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
 NT4 ウディメット7 0 0
 NT2 クロメル
 NT3 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT3 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
 NT4 ニクロム
 NT2 クロリメット
 NT2 コーネル
 NT2 コルモノイ合金
 NT2 ジュラニッケル
 NT2 トペテ
 NT2 ニクロブレイズ50
 NT2 ニモニック
 NT3 ニモニック 1 1 5
 NT3 ニモニック 1 1 5 a
 NT3 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
 NT4 ニモニック 1 0 5
 NT3 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
 NT3 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
 NT4 ニモニック 8 6
 NT3 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
 NT4 ニモニック 8 0 a
 NT3 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
 NT4 ニモニック p e 1 6
 NT3 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
 NT4 インコネル6 0 0
 NT2 ハステロイ
 NT3 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
 NT4 ハステロイ s
 NT3 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
 NT4 ハステロイ x r
 NT3 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5
 NT4 ハステロイ b
 NT3 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
 NT4 ハステロイ x
 NT3 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
 NT4 ハステロイ c
 NT3 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
 NT4 ハステロイ n

NT4 inor-8
NT2 モネル
NT3 合金-ni66cu32
NT4 モネル400
NT2 レネイ100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-in-102
NT2 合金-in-853
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-re-2
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni45fe34cr20
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-ni78cr21
NT2 合金-ni79fe16mo4
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-nx-188
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ra-333
NT2 td ニッケルクロム
NT1 ニッケル鋼
NT2 sweet alloy
NT1 ニッケル添加合金
NT2 オンス金属
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-crni
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT1 パーマロイ
NT1 マンガニン
NT1 紅砒ニッケル鉍合金
NT1 鋼-cd4mcu
NT1 鋼-cr16ni
NT1 鋼-cr17ni4mo3
NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT2 ステンレス鋼-17-4ph
NT1 鋼-cr21mn9ni6
NT2 ステンレス鋼-21-6-9
NT1 鋼-cr2nimov
NT1 鋼-in-787
NT1 鋼-mnnimov
NT1 鋼-ni3cr

NT1 鋼-ni3crmo
NT2 鋼-astm-a543
NT1 鋼-ni3crmov
NT1 鋼-ni4crw
NT1 鋼-nicr
NT1 鋼-nicrmo
NT1 合金-yundk25ba
NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT2 ハーバー
NT1 合金-co60cr30w4
NT2 ステライト6
NT1 合金-co54cr20w15ni10
NT2 ハイネス25合金
NT2 合金-hs-25
NT1 合金-cu52ni47
NT2 コンスタンタン
NT1 合金-d-979
NT1 合金-fe46ni33cr21
NT2 インコロイ800
NT2 インコロイ802
NT1 合金-fe40ni35cr22
NT1 合金-fe44ni33cr21
NT2 インコロイ800h
NT1 合金-fe53ni29co18
NT2 コバール
NT1 合金-hs-31
NT1 合金-mo-re-1
NT1 合金-mp35n
NT1 合金-n28t3
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 銅ニッケルコバルト合金
NT1 misco金属
NT1 ni-hard
NT1 ni-onel

ニッケル合金 p e 1 6

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-04-26
USE 合金-ni43fe33cr16mo3

ニッケル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ニッケル化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ニッケル

ニッケル水素電池

1992-05-07
*BT1 金属ガス蓄電池

ニッケル窒化物

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 窒化物

ニッケル添加合金

1996-07-23
1%未満のニッケル (Ni) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ニッケル合金
NT1 オンス金属
NT1 鋼-cr12moniv
NT1 鋼-cr2moninb
NT1 鋼-cr2mov
NT1 鋼-cralnimo

NT1 鋼-crmo
NT1 鋼-crmov
NT1 鋼-crni
NT1 鋼-mncumo
NT2 鋼-astm-a537
NT1 鋼-mnnimo
NT2 鋼-astm-a533-b
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2

ニッケル同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ニッケル48
NT1 ニッケル49
NT1 ニッケル50
NT1 ニッケル51
NT1 ニッケル52
NT1 ニッケル53
NT1 ニッケル54
NT1 ニッケル55
NT1 ニッケル56
NT1 ニッケル57
NT1 ニッケル58
NT1 ニッケル59
NT1 ニッケル60
NT1 ニッケル61
NT1 ニッケル62
NT1 ニッケル63
NT1 ニッケル64
NT1 ニッケル65
NT1 ニッケル66
NT1 ニッケル67
NT1 ニッケル68
NT1 ニッケル69
NT1 ニッケル70
NT1 ニッケル71
NT1 ニッケル72
NT1 ニッケル73
NT1 ニッケル75
NT1 ニッケル76
NT1 ニッケル77
NT1 ニッケル78
NT1 ニッケル80

ニッケル複合物

*BT1 遷移元素複合物

ニッポストロンギルス

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE こう虫 (鉤虫)

ニトリル

UF ポリアクリロニトリル
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アクリロニトリル
NT1 アセトニトリル
NT1 プロピオロニトリル
NT1 ttf-tcnq (テトラシアフルバレン テトラシアノキノジメタン)
RT イソニトリル
RT カルボン酸

ニトリロ三酢酸

USE nta (ニトリロ三酢酸)

ニトロキシル基

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 基

ニトログリセリン

2000-04-12
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
RT グリセロール

ニトロゲナーゼ (nitrogenases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1981 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニトロゲナーゼ (NITROGENASE)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1981-01-12
UF ニトロゲナーゼ (nitrogenases)
*BT1 ニトロ基脱水素酵素
RT 窒素固定

ニトロセルロース

UF コロジオン
UF ピロキシリン
UF 綿葉
*BT1 セルロースエステル
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
*BT1 多糖類
RT セルロイド

ニトロソアミン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
*BT1 アミン
*BT1 ニトロソ化合物
RT 突然変異原
RT 発癌物質

ニトロソ化合物

UF ジニトロソレソルシノール
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ニトロソアミン
NT1 ニトロソ尿素
NT1 ニトロソr 塩
NT1 メチルニトロソ尿素
NT1 1－ニトロソー2－ナフトール

ニトロソ尿素

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
*BT1 ニトロソ化合物
RT 尿素

ニトロソR塩

*BT1 スルホン酸
*BT1 ナフトール
*BT1 ニトロソ化合物

ニトロニック/ナイトロニック40

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1979-12-10
USE ステンレス鋼－2 1－6－9

ニトロフェノール

*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
RT ジニトロフェノール

ニトロベンゼン

*BT1 ニトロ化合物
RT ベンゼン

ニトロメタン

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬
RT メタン

ニトロ化

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-02-19
BT1 化学反応
RT ニトロ化合物
RT 窒素

ニトロ化合物

1996-07-08
UF n d p p
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジニトロフェノール
NT1 テトリル
NT1 ニトロフェノール
NT1 ニトロベンゼン
NT1 ニトロメタン
NT1 ピクリン酸
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール
NT1 多環式ニトロ化合物化合物
NT1 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
NT1 t n t
RT ニトロ化

ニトロ還元酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
硝酸化合物の還元に関与する酵素群。
1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ニトロ基脱水素酵素

ニトロ基脱水素酵素

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.7。1974 年から1997 年3 月まで、URICASE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1984 年6 月から1997 年3 月まで、NITROREDUCTASES がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF ウリカーゼ
UF ニトロ還元酵素
*BT1 酸化還元酵素
NT1 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニホニウム

2017-04-11
2017 年3 月まで、元素113 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウントリウム
UF エカタリウム
UF 元素113
*BT1 超アクチニド元素

ニホニウム278

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 113 278 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素113 278
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ニホニウム283

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 113 283 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素113 283
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ニホニウム284

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 113 284 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素113 284
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ニホニウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ニホニウム化合物

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 113 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素113 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ニホニウム同位体

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 113 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素113 同位体
BT1 同位体
NT1 ニホニウム278
NT1 ニホニウム283
NT1 ニホニウム284

ニムロッドシンクロトロン

UF ハーウェル・シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

ニモニック

1996-07-16
不特定のニモニック合金。
UF ニモニック p e 1 3
UF 合金－n i 48 c r 22 f e 18 m o 9
*BT1 ニッケル基合金
NT1 ニモニック 1 1 5
NT1 ニモニック 1 1 5 a
NT1 合金－n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT2 ニモニック 1 0 5
NT1 合金－n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT1 合金－n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
NT2 ニモニック 8 6
NT1 合金－n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT2 ニモニック 8 0 a
NT1 合金－n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT2 ニモニック p e 1 6
NT1 合金－n i 76 c r 15 f e 8
NT2 インコネル6 0 0
RT インコネル合金

ニモニック 105

1993-10-03
*BT1 合金-ni50co20cr15
al5mo5

ニモニック 115

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金

ニモニック 115A

2000-04-12
*BT1 ニモニック

ニモニック 80A

1993-10-03
*BT1 合金-ni76cr20ti2

ニモニック 86

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
*BT1 合金-ni65cr25mo10

ニモニック PE16

1993-10-03
*BT1 合金-ni43fe33cr16mo3

ニモニック 90

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-06-03
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金-ni59cr20co17
ti2

ニモニック pe13

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニモニック

ニューイングランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE usa (アメリカ合衆国)

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-1

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
USE nep-1 号炉

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-2

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
USE nep-2 号炉

ニューイングランド発電-1 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE nep-1 号炉

ニューイングランド発電-2 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE nep-2 号炉

ニューカッスル病

*BT1 ウイルス性疾患
RT ウィルス
RT 鳥

ニューカレドニア

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 オセアニア

ニューギニア島

ETDE: 1979-09-26
BT1 オーストララシア

BT1 島
NT1 パプアニューギニア独立国
RT オーストラリア連邦
RT ニュージーランド
RT 太平洋

ニュークリアシカゴ炉

2019-01-28
メキシコ国立工科大学。メキシコシティ市、メキシコ。
UF ニュークリアシカゴmod 2000
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 未臨界集合体

ニュークリアシカゴmod 2000

2019-01-28
メキシコ国立工科大学。メキシコシティ市、メキシコ。
USE ニュークリアシカゴ炉

ニュークロトロンにおけるバリオンマター (baryonic matter)

2018-04-20
USE nica bmn 検出器

ニューサウスウェールズ州

1997-06-17
*BT1 オーストラリア連邦
RT グレン・デービス施設

ニュージャージー州

1997-06-17
*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT デラウェア川
RT ニューヨーク湾
RT ハドソン川
RT 米国東海岸

ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-1 号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ホープクリッカー-1 号炉

ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-2 号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ホープクリッカー-2 号炉

ニュージーランド

1997-06-19
BT1 オーストララシア
BT1 先進国
BT1 島
RT オセアニア
RT カウエラウ地熱発電所
RT タスマン海
RT ニューギニア島
RT ブロードランズ地熱発電所
RT ワイオタブ地熱発電所
RT ワイラケイ地熱発電所
RT 太平洋
RT oecd (経済協力開発機構)

ニュージーランドの機関

1986-04-03
BT1 国家機関

ニュートラリーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)
RT ジーノ
RT ヒグシーノ
RT フォティーノ

ニュートラルレッド

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE インジケーター
USE ピラジン

ニュートリノ

UF j-parc・ニュートリノ実験施設

*BT1 レプトン
*BT1 無質量粒子
NT1 ステライルニュートリノ
NT1 タウニュートリノ

NT1 ミューオンニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 原子炉ニュートリノ

NT1 太陽ニュートリノ
NT1 大気ニュートリノ

NT2 conventional ニュートリノ
NT2 prompt ニュートリノ

NT1 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT1 電子ニュートリノ

NT2 電子反ニュートリノ
NT1 反ニュートリノ

NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ

RT ウィンプス
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ検出器
RT ニュートリノ振動
RT ファインマン・ゲル・マン理論
RT マヨラナスピノル
RT レプトン崩壊
RT 二成分ニュートリノ理論

ニュートリノビーム

*BT1 レプトンビーム
NT1 反中性微子ビーム

ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

2016-05-10
*BT1 二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ振動
RT マヨラナスピノル

ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 ニュートリノ・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT1 ニュートリノ・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用
NT1 反中性微子・核子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ・重陽子相互作用

1996 年5 月まで、*E T D E*の有効なディ
スクリプタであった。
USE ニュートリノ・中性子相互作用
USE ニュートリノ・陽子相互作用

ニュートリノ・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

ニュートリノ・中性子相互作用

1975 年1 月から1996 年5 月まで、
NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS は
*E T D E*の有効なディスクリプタであっ
た。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

ニュートリノ・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用
NT1 反中性微子・電子相互作用

ニュートリノ・陽子相互作用

1975 年1 月から1996 年5 月まで、
NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS は
*E T D E*の有効なディスクリプタであっ
た。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ検出

*BT1 放射線検出
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT ニュートリノ検出器
RT *d u m a n d* (深海ミュオンおよ
びニュートリノ検出) 計画

ニュートリノ検出器

2016-12-12
*BT1 放射線検出器
NT1 アイスキューブ・ニュートリノ検
出器
NT1 スーパーカミオカンデ・ニュート
リノ検出器
NT1 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT1 ボレキシノ (*borexino*) 検出器
RT ニュートリノ
RT ニュートリノ検出

ニュートリノ混合角

2015-11-26
BT1 混合角
RT ニュートリノ振動

ニュートリノ振動

INIS: 1983-10-14; *ETDE*: 1983-11-09
2種類以上のニュートリノの周期的な形
質転換。お互いに質量および電荷固有状
態の干渉。
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベ
ータ崩壊
RT ニュートリノ混合角
RT 混合比
RT 弱い相互作用

ニュートリノ地球物理学

2016-12-13
USE 地球物理学
USE 地中ニュートリノ (*geoneutrinos*)

ニュートリノ天文学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または *SOLAR
NEUTRINOS*、*NEUTRINO DETECTION* な
ど、適宜他の関連するディスクリプタを
追加すること。
USE 天文学

ニュートリノ天文物理学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または *SOLAR
NEUTRINOS*、*NEUTRINO DETECTION* な
ど、適宜他の関連するディスクリプタを
追加すること。
USE 天体物理学

ニュートリノ反応

*BT1 レプトン反応

ニュートン-金属

2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

ニュートン法

INIS: 1978-08-30; *ETDE*: 1976-02-19
*BT1 反復法
RT 数学
RT 数値解
RT 多項式

ニュートン力学

USE 古典力学

ニューハンプシャー州

1997-06-17
*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT メイン湾
RT 米国東海岸

ニューファンドランド・ラブラ
ドール州

*BT1 カナダ
BT1 島
RT 大西洋

ニューブランズウィック州

*BT1 カナダ

ニューヘブリディーズ諸島

1992-06-04
BT1 島
RT 太平洋

ニューボールド島ー1号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社
、ニュージャージー州、米国。1973 年11
月に、建設サイトの変更により、*HOPE
CREEK-1 REACTOR* と名称変更された。
以後、*HOPE CREEK-1 REACTOR* がこの概
念を表現するために使用された。

ニューボールド島ー2号炉

ETDE: 1976-08-04
ニュージャージー電力ガス公共事業会社
、ニュージャージー州、米国。1973 年11
月に、建設サイトの変更により、*HOPE
CREEK-2 REACTOR* と名称変更された。
以後、*HOPE CREEK-2 REACTOR* がこの概

念を表現するために使用された。1981 年
、建設開始前にキャンセル。
USE ホープクリークー2号炉

ニューマトロン加速器(高エネ
ルギー重イオン加速器)

INIS: 1984-02-22; *ETDE*: 1984-03-06
*BT1 重イオン加速器

ニューメキシコ州

1997-06-19
*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 ロスアラモス
RT サンタローザ鉱床
RT サンディア研究所
RT サンディア国立研究所
RT ジェメズ山脈
RT バカ地熱発電所
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT 吸入毒物学研究研究所
RT 二疊紀盆地
RT *l a n l* (ロスアラモス科学研究
所)
RT *w i p p* (廃棄物隔離パイロット
プラント)

ニューヨーク市

*BT1 ニューヨーク州
BT1 市街地

ニューヨーク州

1997-06-17
*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 ニューヨーク市
RT アディロンダック山地
RT アレゲーニ川
RT サスケハナ川
RT セントローレンス川 (*st lawrence
river*)
RT デラウェア川
RT ナイアガラ川
RT ニューヨーク湾
RT ハドソン川
RT モホーク川
RT ロング・アイランド湾
RT 米国東海岸
RT *b n l* (ブルックヘブン国立研究
所)
RT *k a p l* (クノール原子力研究所
)

ニューヨーク湾

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-03-29
大陸縁辺と、北はロングアイランドと西
はニュージャージー州で囲まれた、大西
洋海岸線の湾曲部上の海の部分。
*BT1 中部大西洋海湾
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州
RT 大陸棚
RT 米国東海岸

ニューラルネットワーク

INIS: 1989-09-15; *ETDE*: 1989-10-16
人間の脳の神経系を模倣して構築された
超並列的な分散情報処理システム。
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 人工知能

ニューロン

USE 神経細胞

ニューロントランسمミッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 生物電気

ニュリジン

USE スパルミン

ニルソンスキーム

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソンポテンシャル

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソン・モッテルソン模型

UF ニルソンスキーム

UF ニルソンポテンシャル

UF ニルソン模型

UF ボーア・モッテルソン模型

UF ボーア近似

UF モッテルソン・ニルソン模型

UF 近似 (ボーア)

*BT1 原子核模型

ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニワトリ

1996-07-08

UF 雌鳥

*BT1 家禽

RT 回虫目

ニンジン

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

ニンニク

1992-09-09

*BT1 単子葉植物綱

RT ガーリック

RT 鱗茎

ニンバス気象衛星

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-03-04

BT1 衛星

ニンヒドリン

1996-10-23

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケトン

ヌープ硬度

RT 硬度

ヌガ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

RT 地中爆発

ヌクレアーゼ

*BT1 ホスホジエステラーゼ

NT1 リボ核酸アーゼ

NT1 d n a加水分解酵素

NT2 エンドヌクレアーゼ

RT ルテウス球菌

RT 核タンパク質

RT 核酸

ヌクレアーゼ (デオキシリボヌクレアーゼ)

USE d n a加水分解酵素

ヌクレアーゼ (リボヌクレアーゼ)

USE リボ核酸アーゼ

ヌクレオシド

*BT1 ヌクレオチド

BT1 リボシド

NT1 アデノシン

NT1 イノシン

NT1 ウリジン

NT1 グアノシン

NT1 シチジン

NT1 チミジン

NT2 フッ化チミジン

NT1 デオキシウリジン

NT1 デオキシシチジン

NT1 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

RT ビリミジン類

RT プリン

RT 生物指標

ヌクレオソーム

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1980-04-14

クロマチンのサブユニットは、DNA－ヒストン複合体で構成。

BT1 クロマチン

RT ヒストン

RT d n a

ヌクレオチジルトランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 2.7.7.

*BT1 リングループトランスフェラーゼ

NT1 ポリメラーゼ

NT2 d n aポリメラーゼ

NT2 r n aポリメラーゼ

ヌクレオチダーゼ

1996-07-18

CYTRIPHOS と DEOXYCYTIDYLIC ACID は

、ETDE の有効なディスクリプタであった。

UF サイトリホス

UF デオキシシチジル酸

BT1 有機化合物

NT1 アデニル酸

NT1 イノシン三リン酸

NT1 ウリジル酸

NT1 ウリジンニリン酸グルコース

NT1 グアニル酸

NT1 シチジル酸

NT1 チミジル酸

NT1 ヌクレオシド

NT2 アデノシン

NT2 イノシン

NT2 ウリジン

NT2 グアノシン

NT2 シチジン

NT2 チミジン

NT3 フッ化チミジン

NT2 デオキシウリジン

NT2 デオキシシチジン

NT2 ヨウ素デオキシウリジン

NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

NT1 a d p (アデノシンニリン酸)

NT1 a m p (アデノシンーリン酸)

NT1 a t p (アデノシン三リン酸)

NT1 n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

NT1 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)

NT1 n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリル酸)

NT1 u m p (ウリジンーリン酸)

NT1 u t p (ウリジン三リン酸)

RT オリゴヌクレオチド

RT コドン

RT ヒポキサンチン

RT 核酸

RT 有機酸

RT d n a塩基配列決定

ヌクレオチド脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 1.6. 1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 酸化還元酵素

ヌッセルト数

BT1 無次元数

RT 境界層

RT 強制対流

RT 熱伝導率

RT 粘性

ヌナブト準州

2006-07-28

*BT1 カナダ

ネールポイント

USE ネール温度

ネール温度

UF ネールポイント

*BT1 遷移温度

RT 磁化率

RT 反強磁性

ネオカルジノスタチン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 抗生物質

*BT1 放射線類似作用薬

RT 化学療法

RT 腫瘍

RT 突然変異原

RT 有糸分裂阻害薬

ネオクペロン

2000-04-12

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE アミン

ネオジム

*BT1 希土類

ネオジウム 124

- 2007-03-13
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

ネオジウム 125

- 2004-12-15
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジウム 126

- 2007-03-13
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジウム 127

- INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 128

- INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

ネオジウム 129

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 130

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 131

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 132

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 133

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 134

- 1976-01-27
- *BT1 ネオジウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 135

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 136

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 137

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 138

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジウム 139

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 140

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネオジウム 141

- *BT1 ネオジウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 142

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジウム 142 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオジウム 142 反応

- 1984-02-23
- *BT1 重イオン反応

ネオジウム 143

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジウム 143 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオジウム 144

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ネオジウム 144 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオジウム 145

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジウム 145 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオジウム 146

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジウム 146 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオジウム 147

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネオジム 147 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジム 148

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 149

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ネオジム 149 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジム 150

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- RT ネオジム 150 反応

ネオジム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 150 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオジム 150

ネオジム 151

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 152

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 153

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 154

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 155

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
*BT1 ネオジム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 156

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 157

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジム 158

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 159

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジム 160

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 161

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジムイオン

- *BT1 イオン

ネオジムケイ化物

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ネオジム化合物

ネオジムレーザ

*BT1 固体レーザ
RT オクタル 82 施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT フーバス慣性閉じ込め装置施設
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT g d l 施設

ネオジム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ酸ネオジム
- NT1 タングステン酸ネオジム
- NT1 テルル化ネオジム
- NT1 ネオジムケイ化物
- NT1 ハロゲン化ネオジム
- NT2 フッ化ネオジム
- NT2 ヨウ化ネオジム
- NT2 塩化ネオジム
- NT2 臭化ネオジム
- NT1 ホウ化ネオジム
- NT1 リン酸ネオジム
- NT1 過塩素酸ネオジム
- NT1 酸化ネオジム
- NT1 硝酸ネオジム
- NT1 水酸化ネオジム
- NT1 水素化ネオジム
- NT1 炭化ネオジム
- NT1 炭酸ネオジム
- NT1 窒化ネオジム
- NT1 硫化ネオジム
- NT1 硫酸ネオジム

ネオジム基合金

- *BT1 ネオジム合金

ネオジム合金

1 %以上のネオジム (Nd) を含む合金
。
*BT1 希土類合金
NT1 ネオジム基合金
NT1 ネオジム添加合金

ネオジム添加合金

1 %未満のネオジム (Nd) を含む合金
はここに含まれる。
*BT1 ネオジム合金
*BT1 希土類添加合金

ネオジム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ネオジム 124
- NT1 ネオジム 125
- NT1 ネオジム 126
- NT1 ネオジム 127
- NT1 ネオジム 128
- NT1 ネオジム 129
- NT1 ネオジム 130
- NT1 ネオジム 131
- NT1 ネオジム 132
- NT1 ネオジム 133
- NT1 ネオジム 134
- NT1 ネオジム 135
- NT1 ネオジム 136
- NT1 ネオジム 137
- NT1 ネオジム 138
- NT1 ネオジム 139
- NT1 ネオジム 140
- NT1 ネオジム 141
- NT1 ネオジム 142
- NT1 ネオジム 143
- NT1 ネオジム 144
- NT1 ネオジム 145
- NT1 ネオジム 146
- NT1 ネオジム 147
- NT1 ネオジム 148
- NT1 ネオジム 149
- NT1 ネオジム 150
- NT1 ネオジム 151

NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 157
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161

ネオジム複合物
*BT1 希土類複合物

ネオヒドリン
UF クロルメロドリン
*BT1 利尿薬

ネオプレン
UF クロロブタジエン
UF クロロプレン
UF 2-クロロ-1、3-ブタジエン
*BT1 エラストマー
*BT1 有機塩素化合物
*BT1 有機高分子
RT ブタジエン

ネオペンタン
USE 2-2-ジメチルプロパン

ネオマイシン
INIS: 1999-02-26; ETDE: 1981-04-20
1999 年 2 月まで、広義語の *ANTIBIOTICS* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 抗生物質

ネオン
*BT1 希ガス

ネオン 16
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 17
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 18
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19 ビーム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

ネオン 20
*BT1 ネオン同位体

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ネオン 20 ビーム
RT ネオン 20 反応

ネオン 20 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 20 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ネオン 20

ネオン 20 反応
*BT1 重イオン反応
RT ネオン 20

ネオン 21
*BT1 ネオン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 21 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ネオン 22 ビーム
RT ネオン 22 反応

ネオン 22 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ネオン 22

ネオン 22 反応
*BT1 重イオン反応
RT ネオン 22

ネオン 23
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 24
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 トリウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
RT ネオン 24 放出崩壊

ネオン 24 放出崩壊
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
*BT1 重イオン放出崩壊
RT ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

ネオン 25
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 26
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 27
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 28
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 29
1985-10-22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 29 反応
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-23
*BT1 重イオン反応

ネオン 30
1985-10-22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 31
2007-03-13
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 32
INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 33
2007-03-13
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 34

2007-03-13

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオンイオン

- *BT1 イオン

ネオンハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 ネオンフッ化物
- NT1 ネオンヨウ化物
- NT1 ネオン塩化物
- NT1 ネオン臭化物

ネオンフッ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

ネオンヨウ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ネオン塩化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ネオン化合物

1996-06-28

- BT1 希ガス化合物
- NT1 ネオンハロゲン化物
- NT2 ネオンフッ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 ネオン塩化物
- NT2 ネオン臭化物
- NT1 ネオン酸化物
- NT1 水素化ネオン

ネオン酸化物

1996-06-28

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、NEON COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 酸化物

ネオン臭化物

2013-05-15

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ネオン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ネオン 16
- NT1 ネオン 17
- NT1 ネオン 18
- NT1 ネオン 19
- NT1 ネオン 20
- NT1 ネオン 21
- NT1 ネオン 22
- NT1 ネオン 23
- NT1 ネオン 24
- NT1 ネオン 25
- NT1 ネオン 26
- NT1 ネオン 27

- NT1 ネオン 28
- NT1 ネオン 29
- NT1 ネオン 30
- NT1 ネオン 31
- NT1 ネオン 32
- NT1 ネオン 33
- NT1 ネオン 34

ネオン複合物

- BT1 複合体

ネガトロン

- USE 電子

ネゲブ原子力研究センター

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 イスラエル原子力委員会

ねじ

- USE 留め金具

ねじきり

- USE 締め具

ねじれ

- RT トルク
- RT バネ
- RT 変形

ねじ込み継手

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1982-10-05

- BT1 継手

ねじ (機械)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11

- USE 留め金具

ネストール炉

UKAEA、ウィンフリス、英国。

- UF 中性子源熱炉
- UF *u k a e a* -ネストール炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

ネズミイルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15

- USE クジラ目

ネズミサシ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-02-28

- USE ヒマラヤスギ

ネズミチフス菌

- *BT1 サルモネラ属

ネッカー炉

1992-05-28

1992 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE ネッカー 1 号炉

ネッカー 1 号炉

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1992-06-22

2011 年に恒久的シャットダウン。1992 年 3 月まで、NECKAR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

- UF ネッカー炉
- UF 共同原子力発電会社ネッカー
- UF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社 1 号炉
- SF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
- *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ネッカー 2 号炉

1979-11-02

- UF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社 2 号炉
- SF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
- *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ネットワーク分析

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1976-07-07

その構成、要素値、駆動力からネットワークの電気的特性の算出。

- RT 回路理論
- RT 数学
- RT 配置

ネットワーク (コンピュータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02

- USE コンピュータネットワーク

ネバダ核実験場

1999-01-25

- BT1 核実験場
- *BT1 米国エネルギー省
- RT アーバー作戦
- RT トノバ演習射撃地域
- RT ネバダ州
- RT ユッカマウンテン
- RT 核爆発
- RT 核兵器

ネバダ州

- *BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
- NT1 スティームボート・スプリングス
- NT1 トノバ演習射撃地域
- RT グレートベースン
- RT スネークリバープレーン
- RT ネバダ核実験場
- RT ユッカマウンテン

ネバダ大学炉

2000-04-12

ネバダ大学、レノ、ネバダ州、米国。 1 9 7 4 年にシャットダウン。

- UF ネバダ大学 1 - 7 7 炉
- UF ネバダ大 1 - 7 7 炉
- UF 1 - 7 7 ネバダ大学炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 水均質炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ネバダ大学 1 - 7 7 炉

2000-04-12

- USE ネバダ大学炉

ネバダ大 1 - 7 7 炉

2000-04-12

- USE ネバダ大学炉

ネパール連邦民主共和国

- BT1 アジア
- BT1 発展途上国

ネプチューン炉

- UF *ダービー-z p r* ネプチューン
- *BT1 ゼロ出力原子炉

ネプツニウム

1996-06-28

- UF ベータ・ネプツニウム
- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・ネプツニウム
NT1 ガンマ・ネプツニウム

ネプツニウム 225

1992-03-18
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 226

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 228

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 229

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 230

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ネプツニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ネプツニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネプツニウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 238 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ネプツニウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 239 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1979-08-09
BT1 ターゲット

ネプツニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 242

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1979-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 243

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-12
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 244

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウムイオン

*BT1 イオン

ネプツニウムカーバイド

*BT1 カーバイド
*BT1 ネプツニウム化合物

ネプツニウムハロゲン化物

2012-07-20
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネプツニウム
NT1 ヨウ化ネプツニウム
NT1 塩化ネプツニウム
NT1 臭化ネプツニウム

ネプツニウムリン化物

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 リン化物

ネプツニウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
BT1 超ウラン化合物
NT1 セレン化ネプツニウム
NT1 テルル化ネプツニウム
NT1 ネプツニウムカーバイド
NT1 ネプツニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 臭化ネプツニウム
NT1 ネプツニウムリン化物
NT1 ネプツニウム水酸化物
NT1 ネプツニウム水素化物
NT1 ネプツニウム炭酸塩
NT1 ネプツニウム硫化物
NT1 ネプツニウム硫酸塩

NT1 ネプツニル化合物
NT1 ヒ化ネプツニウム
NT1 ホウ化ネプツニウム
NT1 リン酸ネプツニウム
NT1 過塩素酸ネプツニウム
NT1 酸化ネプツニウム
NT1 硝酸ネプツニウム
NT1 窒化ネプツニウム

ネプツニウム基金金

1997 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ネプツニウム合金

ネプツニウム合金

1 %以上のネプツニウム (*Np*) を含む合金。
UF ネプツニウム基金金
*BT1 アクチニド合金
NT1 ネプツニウム添加合金

ネプツニウム水酸化物

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 水酸化物

ネプツニウム水素化物

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 水素化物

ネプツニウム炭酸塩

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 炭酸塩

ネプツニウム添加合金

1 %未満のネプツニウム (*Np*) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ネプツニウム合金

ネプツニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 228
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244

ネプツニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物
NT1 ネプツニル複合物

ネプツニウム硫化物

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 硫化物

ネプツニウム硫酸塩

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 硫酸塩

ネプツニル化合物

*BT1 ネプツニウム化合物
RT ネプツニル複合物

ネプツニル複合物

1983-09-06
*BT1 ネプツニウム複合物
RT ネプツニル化合物

ネブラスカ州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ノースプラット川流域
RT ミズーリ川

ネマータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE 線形動物門

ネルキン理論

BT1 輸送理論

ネルソン川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 川
RT カナダ

ネルンストの熱定理

RT 熱力学

ネルンスト・エッティングスハウゼン効果

USE ネルンスト効果

ネルンスト効果

熱が磁力線を横切って流れるとき、起電力 (*EMF*) が垂直な方向に生成される。
UF エッチングスハウゼン・ネルンスト効果
UF ネルンスト・エッティングスハウゼン効果
RT エッチングハウゼン効果
RT ホール効果
RT リーギ・ルデュック効果

ネンブタール

UF ベントバルビタール
*BT1 バルビツール酸塩

ノイヘルベルク研究炉

USE f r n 炉

ノイポッツー 1 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイポッツー 2 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイマン関数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-16
USE ベッセル関数

ノイマン級数

1984-02-22
ベッセル関数で展開される任意の関数。
BT1 級数展開
RT ベッセル関数

ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉

USE モンティセロ炉

ノージャンシュールセヌー 1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノージャンー 1 号炉

ノージャンシュールセヌー 2 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノージャンー 2 号炉

ノージャンー 1 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、ノージャン・シュル・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ノージャンシュールセヌー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノージャンー 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、ノージャン・シュル・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ノージャンシュールセヌー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 1 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。
UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 2 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。
UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 3 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 4 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 4 号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

ノースウエスト準州

1996-07-08
1996 年 7 月まで、PORT RADIUM は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF ポートラジウム
*BT1 カナダ

ノースカロライナ・パルスター炉

USE パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州

1997-06-17
*BT1 usa（アメリカ合衆国）
RT オンスロー湾
RT ケープフィア川
RT 米国東海岸

ノースカロライナ州立大学研究炉-1

1993-11-09
USE ncscr-1 号炉

ノースコースト-1 号炉

プエルトリコ水資源公社、アレシボ、プエルトリコ、米国。以前は、Aguirre-1 Reactor で、移転改名した。1978 年、建設開始前にキャンセル。
UF アギーレ-1 号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉
RT アギーレ炉

ノーズコーン

2000-04-12
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 宇宙船

ノーススター・プロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
北部中央シベリアからアメリカ東海岸に天然ガスを出荷するという提案。
RT 液化天然ガス
RT 国際協定

ノースダコタ州

*BT1 usa（アメリカ合衆国）
RT ウィリストン盆地
RT ミズーリ川

ノースプラット川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
*BT1 川
RT ノースプラット川流域

ノースプラット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
BT1 流域
RT コロラド州
RT ネブラスカ州
RT ノースプラット川
RT ワイオミング州

ノード・コンピュータ

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 コンピュータ

ノーベリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

ノーベリウム 248

2007-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 250

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 251

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 252

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 253

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 254

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 255

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 256

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 257

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 258

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 259

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 260

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 262

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 263

2007-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 264

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ノーベリウムイオン

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

ノーベリウム化合物

1996-07-18
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 ノーベリウム酸化物

ノーベリウム酸化物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、NOBELIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ノーベリウム化合物

*BT1 酸化物
ノーベリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ノーベリウム 248
 - NT1 ノーベリウム 250
 - NT1 ノーベリウム 251
 - NT1 ノーベリウム 252
 - NT1 ノーベリウム 253
 - NT1 ノーベリウム 254
 - NT1 ノーベリウム 255
 - NT1 ノーベリウム 256
 - NT1 ノーベリウム 257
 - NT1 ノーベリウム 258
 - NT1 ノーベリウム 259
 - NT1 ノーベリウム 260
 - NT1 ノーベリウム 261
 - NT1 ノーベリウム 262
 - NT1 ノーベリウム 263
 - NT1 ノーベリウム 264

ノーベリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

ノール原子力研究所

- USE k a p l (クノール原子力研究所)

ノーレン・シファー異常

- RT アイソバリックアナログ
- RT クーロンエネルギー

ノカルジア属

- *BT1 バクテリア
- RT アクチノマイセス属

ノジュラー腐食

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1992-07-02

- *BT1 腐食

ノズル

- RT エアロゾル発生器
- RT オリフィス
- RT ジェットドリル
- RT 管取付け部品
- RT 燃料噴射装置
- RT 分離ノズル方法
- RT 噴流
- RT 流量計

ノッキング制御

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1981-03-16

- BT1 制御
- RT アンチノック性
- RT 自己点火
- RT 自動車用燃料
- RT 制御装置
- RT 内燃機関
- RT 燃焼

ノックアウト反応

- *BT1 直接反応
- RT ノックオン反応
- RT 反跳

ノックオン

- RT 反跳

ノックオン電子

- USE 電子

ノックオン反応

- *BT1 直接反応
- RT ノックアウト反応

ノッチ

- RT 亀裂
- RT 衝撃試験

ノトバイオート

- USE 無菌動物

ノナン酸

- UF ノニル酸
- UF ペラルゴン酸
- *BT1 モノカルボン酸

ノニル基

1996-07-18

1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アルキル基

ノニル酸

- USE ノナン酸

ノバスコシア州

- *BT1 カナダ

ノバセカイト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化ヒ素
- RT 酸化マグネシウム

ノバヤゼムリヤ島

INIS: 1995-11-22; ETDE: 1996-09-09

- *BT1 ロシア連邦
- BT1 島
- RT 核爆発
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 北極地帯

ノバ慣性閉じ込め装置

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-04-28

レーザー核融合実験のための L L L のシヴァ施設のアップグレード版。

- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ネオジムレーザー
- RT ノベット施設
- RT レーザー核融合炉
- RT ローレンス・リバモア研究所
- RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノベット施設

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1983-11-09

ターゲット照射実験に使用するため、基本波と調波で運転される、L L N L の二本のビームネオジムレーザー施設、米国。

- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ネオジムレーザー
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノボカイン

- USE プロカイン

ノボボロネジー 1 号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。1988 年に恒久的シャットダウン。2003 年6月まで、

WWER-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w w e r (ノボボロネジ) - 1 号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー 2 号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。2003 年6月まで、WWER-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w w e r (ノボボロネジ) - 2 号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー 3 号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。2016 年に恒久的シャットダウン。2003 年6月まで、WWER-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w w e r (ノボボロネジ) - 3 号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー 4 号炉

2003 年6月まで、WWER-4 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w w e r (ノボボロネジ) - 4 号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー 5 号炉

2003 年6月まで、WWER-5 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w w e r (ノボボロネジ) - 5 号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノモグラム

- *BT1 ダイアグラム

ノラ炉

1968 年にシャットダウン。廃炉の措置終了。

UF ノルウェーの研究炉ノラ

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- RT 天然ウラン原子炉
- RT 濃縮ウラン炉

ノリルスク研究炉rg-1m

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

- USE r g - 1 m 号炉

ノルアドレナリン

UF ノルエピネフリン

- *BT1 強心薬
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 神経調節物質
- *BT1 副腎ホルモン

ノルウェーの機関

- BT1 国家機関

ノルウェーの研究炉ノラ

1993-11-09

- USE ノラ炉

ノルウェー王国

*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミン
RT o e c d（経済協力開発機構）

ノルエビネフリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE ノルアドレナリン

ノルドストランド石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
*BT1 酸化鉱物
RT 水酸化アルミニウム

ノルトハイム・スカーレッタ法

RT 制御棒価値

ノルトハイム方程式

USE 逆時間方程式

ノルボルナジエン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
*BT1 シクロアルケン

ノンブランド独立市場商人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE 販売業者

ハーヴェル・シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ハーヴェル・シンクロトロン

USE ニムロッドシンクロトロン

ハーヴェル・ブルート炉

USE ブルート炉

ハーヴェル原子力研究所

USE a e r e（ハーヴェル原子力研究所）

ハーグの定理

RT ファイ 4 場理論
RT 場の量子論

ハーグ・荒木分野理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE 代数場理論

ハーツビルー 1 号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976 年、建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー 2 号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976 年、建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー 3 号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー 4 号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハードコアピンチ

BT1 ピンチ効果
RT 線形ハードコアピンチ装置

ハードコアポテンシャル

1996-06-28
*BT1 核ポテンシャル
RT ジャストロー理論
RT 核子

ハードコリジョン模型

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-05
発射体またはサブユニットの二体衝突に際し、高エネルギーシステム源を減少させる模型。
*BT1 粒子模型

ハードタック作戦

2000-05-16
UF プロジェクト・ハードタック
*BT1 核爆発
RT エニウェトク島

ハードハット実験

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プラウシェア作戦

ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論

1976-02-11
核の自己無どう着場に適用されるハートリーフォック法。
RT ハートリー・フォック法
RT ボゴリューボフ変換
RT ボソン展開
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 自己無どう着場

ハートリー・フォック法

UF ハートリー近似
UF フォック自己無頓着場
UF フォック方法
*BT1 近似
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 自己無どう着場
RT 電子構造

ハートリー近似

USE ハートリー・フォック法

ハートルプール炉

ハートルプール、ダーラム州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r（改良型ガス冷却）型炉

ハーニウム

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ドブニウム

ハーバー

1993-10-03
*BT1 合金－c o o 4 3 c r 2 0 f e 1 8
n i 1 3 w 3

ハーバード・シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ハービッグ・ハロー天体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-19
星の進化としては非常に初期の段階であると考えられる、多くの暗い雲の表面に見られる星雲の小さなすかなパッチ。
RT 恒星進化
RT 星雲

ハーブ

1996-11-13
UF コリウス属
BT1 植物
NT1 インド大麻
NT1 リムナンテス

ハーftime

USE 半減期

ハーフビーク実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
フリントロック作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハーベストプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
UKAEA と英国原子燃料会社が開発した。核分裂生成物は、固体酸化物に還元され、ガラスに融解され、水中で金属キャスクに保存された。
*BT1 放射性廃棄物処理
RT ガラス固化
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 固化
RT 放射性廃棄物貯蔵

ハーモニー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。2009 年より廃炉の措置。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ハーモニカ装置

2000-04-12
1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1991 年 6 月から 1997 年 3 月まで、それ以来削除されてしまった HARMONICA-2 DEVICE がこの概念を表現するために使用された。
USE 熱核装置

ハーンマイトナー *v i c k s i* 加速器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE *v i c k s i* 加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）

ハイログイツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
USE キツネ

パイエルス・ナバロカ

RT 結晶構造
RT 転位

パイエルス方法

UF ウィグナー方法
UF カプール・パイエルス方法
RT 光中性子
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 断面積
RT 複合核

バイオエタノール

2009-04-22
*BT1 エタノール
NT1 セルロースエタノール
RT エタノール燃料
RT バイオ燃料
RT 代替燃料

バイオガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE メタン

バイオガスプロセス

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1975-10-28
固体の都市廃棄物、下水をパイプライン質の燃料ガスと無臭、安定した固体に変換するための嫌気性消化プロセス。
UF *i g t* 社廃棄物プロセス
*BT1 嫌気性消化
RT 廃棄物処理プラント

バイオディーゼル燃料

2013-07-24
純バイオディーゼル燃料、またバイオディーゼルと化石ディーゼルの混合燃料に使用されうる。
*BT1 バイオ燃料
*BT1 液体燃料
RT ディーゼル燃料

パイオニア宇宙探査機

*BT1 宇宙船

パイオニウム

1985-11-19
 π^+ 中間子と π^- 中間子束縛状態。
RT ケーオニウム
RT パイオンプラス
RT パイオンマイナス
RT パイオン原子
RT ミューオニウム
RT 束縛状態

パイオニゼーション

*BT1 多重発生
RT クラスタ放出模型

バイオマス

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1975-07-29
単位面積あたりの生息する生物の総重量。あるいはその中の群ごとの総量。
UF 現存量

SF 再生可能資源
*BT1 再生可能エネルギー資源
NT1 エネルギー作物
RT ガマ
RT キシラン
RT スイッチグラス
RT セルロース
RT バイオマス栽培場
RT バイオ燃料
RT バッファローゴード
RT ブランクトン
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 含油樹脂
RT 固体燃料
RT 自動加水分解
RT 収穫
RT 植物
RT 森林減少
RT 生物学的物質
RT 生物変換反応
RT 製糖工業
RT 代替燃料
RT 木材
RT 木質燃料
RT 立木密度

バイオマス栽培場

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1976-09-14
燃料へ変換するためのエネルギーを収集する目的でエネルギー作物の成長や収穫する地上もしくは海上の領域。
UF 栽培場（バイオマス）
RT バイオマス
RT 作物
RT 薪炭林
RT 造林
RT 短期育成
RT 農業
RT 農場

バイオマス燃料

2004-08-30
USE バイオ燃料

バイオマス変換プラント

INIS: 1991-09-24; ETDE: 1979-10-23
バイオマスを燃料に変換するプラント。
BT1 工業プラント
RT エタノールプラント
RT メタノールプラント
RT 化学プラント
RT 合成燃料

バイオリアクター

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-03-23
1983 年 3 月まで、CHEMICAL REACTORS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 生物学的反応器
RT 化学反応器
RT 酸化
RT 水処理
RT 生分解
RT 廃水

バイオレメディエーション

2002-01-11
UF 生物学的レメディエーション
BT1 改善措置
RT 微生物

パイオン

UF ミューオン・ π 中間子相互作用
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 パイオンプラス
NT1 パイオンマイナス
NT1 パイオン中性
NT1 宇宙 π 中間子
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT パイオン凝縮
RT パイミュー原子
RT パイ中間子 k 中間子原子
RT a b c 効果

パイオンビーム

*BT1 中間子ビーム

パイオンプラス

*BT1 パイオン
RT パイオニウム

パイオンプラス・重陽子相互作用

2000-04-12
1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE パイオンプラス・中性子相互作用
USE パイオンプラス・陽子相互作用

パイオンプラス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンプラス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンプラス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンプラス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンプラス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 パイオン反応

パイオンマイナス

*BT1 パイオン
RT パイオニウム

パイオンマイナス・重陽子相互作用

2000-04-12
1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE パイオンマイナス・中性子相互作用
USE パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオンマイナス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンマイナス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンマイナス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンマイナス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンマイナス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 パイオン反応

パイオン・パイオン相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

パイオン・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用
NT1 パイオン・中性子相互作用
NT2 パイオンプラス・中性子相互作用
NT2 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT1 パイオン・陽子相互作用
NT2 パイオンプラス・陽子相互作用
NT2 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・重陽子相互作用

下記のディスクリプタ、もしくは、同じワードブロック内の下位の、より具体的なディスクリプタを用いよ。1996 年5 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE パイオン・中性子相互作用
USE パイオン・陽子相互作用

パイオン・中性子相互作用

1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF パイオン・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・核子相互作用
NT1 パイオンプラス・中性子相互作用
NT1 パイオンマイナス・中性子相互作用

パイオン・陽子相互作用

1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF パイオン・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・核子相互作用
NT1 パイオンプラス・陽子相互作用
NT1 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・K 中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン凝縮

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-06-21
UF パイ濃縮物
RT パイオン
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT 核物質

パイオン検出

*BT1 放射線検出
RT パイオン放射量測定

パイオン原子

*BT1 中間子原子
RT パイオニウム

パイオン交換模型

USE o p e 模型

パイオン中性

*BT1 パイオン
RT プリマコフ効果

パイオン反応

*BT1 中間子反応
NT1 パイオンプラス反応
NT1 パイオンマイナス反応

パイオン放射量測定

BT1 線量測定
RT パイオン検出

バイオ吸着剤

吸着能力を有するバイオ材料。
BT1 吸着剤
RT 液体廃棄物
RT 吸着
RT 菌類
RT 収着特性
RT 除染

バイオ光分解

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-12-22
エネルギー源として光を用いた化合物の生物学的媒介の化学分解。
SF 微生物過程
*BT1 光分解
BT1 生物変換反応
RT 光合成
RT 水素生成

バイオ燃料

2004-08-30
バイオ由来の原料から得られた燃料。
UF バイオマス燃料
*BT1 代替燃料
NT1 バイオディーゼル燃料
NT1 木質燃料
RT エネルギー作物
RT バイオエタノール
RT バイオマス

ハイガスプロセス

2000-04-12
軽油を用い石炭をスラリー化し、三段階ガス化炉を用いて高熱量ガスを製造する、ガス技術研究所（I G T）の水素添加ガス化プロセス。
UF i g t 社水素添加ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化
BT1 s n g プロセス
RT 高カロリーガス

バイガスプロセス

2000-04-12
1 0 0 0 − 1 5 0 0 P S I の圧力で、ステージ1 とステージ2 でそれぞれ3 0 0 0 度と1 7 0 0 度の温度で、ガス化炉運転中に蒸気と石炭との反応により、または高熱量ガスを製造する方法を含む瀝青炭の研究。ガス化装置は、低熱量ガス生成を適度な圧力で行うため、酸素ではなく空気で動作させることができる。
*BT1 石炭ガス化
RT s n g プロセス

バイカル・ニュートリノ実験

2016-12-12
USE バイカル・ニュートリノ望遠鏡

バイカル・ニュートリノ望遠鏡

2016-12-12
バイカル湖内南側、湖岸から3.5 k m、湖底1100 m に設置、シベリア、ロシア連邦。
UF バイカル・ニュートリノ実験
*BT1 ニュートリノ検出器

バイカル湖

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 湖

バイキング宇宙探査機

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-09-28
*BT1 宇宙船

バイコール

RT ガラス

バイスタンダー効果

2014-07-23
放射線生物学。
*BT1 生物学的放射線効果
RT 生物学的適合
RT 放射線感受性効果

ハイゼンベルグ原理

USE 不確定性原理

ハイゼンベルグ表示

USE ハイゼンベルグ描像

ハイゼンベルグ描像

UF ハイゼンベルグ表示
RT シュレジンガー描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

ハイゼンベルグ模型

*BT1 結晶模型
RT スピン
RT ファイ4 場理論
RT 強磁性
RT 電子構造

ハイチ共和国

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1979-09-26
*BT1 イスパニョーラ島
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国

ハイデルベルグ・トリガマークi 型炉ー d k f z 炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー1 型ハイデルベルグ炉

ハイデルベルグ蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
USE t s r 蓄積リング

ハイトラー・ロンドンの理論

1996-07-18
1997 年3 月まで、HEITLER-LONDON WAVES がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF ハイトラー・ロンドン波
RT 結合エネルギー

ハイトラー・ロンドン波

2000-03-28
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイトラー・ロンドンの理論

ハイドレイン法

2000-04-12
水素をCH₄に直接変換することによる石炭からパイプラインガスの製造。1000PSIの水素が725度で自由落下微粉炭を通して上方に流れる。炭素、硫化水素、ダストが製品から除去される。
*BT1 石炭ガス化
BT1 sngプロセス

ハイトレックスー1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉

ハイトレックスー2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉

パイドロスミラー型装置

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
*BT1 タンデムミラー

パイドロスーTトカマク型装置

INIS: 1995-06-30; ETDE: 1995-07-03
ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 トカマク型装置

ハイドロトーティング・プロセス

2000-04-12
細かく砕いたオイルシェールを、水素の存在下で、高圧下でレトルト処理する、テキサスコ社によって開発された方法。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

ハイドロフラク流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE 切断

バイトン

*BT1 ゴム

パイナップル

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1981-04-17
*BT1 果実

ハインス 188 合金

1993-10-03
*BT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3

ハインスステライト 6 b

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4

ハインスステライト n o 2 1

1997-01-28
1996年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステライト
USE ハインス合金

ハインス合金

1996-09-12
UF ハインスステライト n o 2 1
UF 合金-c o 6 2 c r 2 8 m o 6 n i 3

UF 合金-h s - 2 1
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT2 ハインス 188 合金
NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT2 ステライト 6
NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT2 ハインス 2 5 合金
NT2 合金-h s - 2 5

ハインス 2 5 合金

1993-10-03
*BT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0

ハイパコ

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

バイパス

UF 分路
RT 血管
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ

ハイバック

1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE ナトリウム化合物
USE 有機ヨウ素化合物

ハイパーキューブコンピュータ

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1987-10-22
各プロセッサは、個々にメモリを持っており、数多くの他のプロセッサに接続されているコンピュータ・アーキテクチャ。
BT1 コンピュータ
RT アレイプロセッサ
RT スーパーコンピュータ

ハイパーフラグメント

USE ハイパー核

ハイパー核

UF ハイパーフラグメント
BT1 核分裂片
BT1 原子核
RT ハイペロン

バイパー炉

英国国防省、バークシャー州、英国。
UF バーサタイル中間パルス実験用炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ハイピュアプロセス

2000-04-12
硫化水素は1 ppm 以下、二酸化炭素は数 ppm まで除去しなければならない場合のガス精製方法。
USE 脱硫

パイプ

UF 管 (誘導)
BT1 管

NT1 ドリルパイプ
NT1 マリンライザ
NT1 水圧管
RT シリンダ
RT スクレーパー
RT ダクト
RT ディフューザ
RT パイプホイップ
RT パイプライン
RT ヒートパイプ
RT ボアスコープ
RT 井戸ケーシング
RT 管取付け部品
RT 拘束
RT 錘線測量

パイプホイップ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1991-03-08
配管内の流れの変化によるパイプの大振幅の機械的動き。
RT パイプ
RT 蒸気管
RT 動荷重

パイプライン

1978年4月から1997年2月まで、FREIGHT PIPELINES はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 貨物パイプライン
SF エネルギー輸送
SF 輸送 (エネルギー)
NT1 アラスカガスパイプライン
NT1 アラスカ石油パイプライン
NT1 スラリーパイプライン
NT1 蒸気管
NT1 北極ガスパイプライン
RT ガス水和物
RT スクレーパー
RT パイプ
RT 圧気輸送
RT 位置決め
RT 管取付け部品
RT 極性ガスプロジェクト
RT 水力輸送
RT 通行権
RT 天然ガス配送システム
RT 輸送

パイプライン・ガス

2000-04-12
USE 高カロリーガス

ハイブリッドシステム

1992-04-14
本質的に同じ機能を実行する二つの異なるタイプの構成要素を使用するシステム。
RT ハイブリッド電気自動車
RT 混成炉
RT 送電
RT 熱核融合炉

ハイブリッド形成法

UF 異型接合体
UF 交雑
UF 混入 (遺伝子)
UF 同型複合体
NT1 dna 複合体形成
NT2 dna クローニング
RT 遺伝学
RT 遺伝子工学

RT 電子構造
RT 波動関数

ハイブリッド計算機

BT1 コンピュータ

ハイブリッド電気自動車

1992-04-14
*BT1 電気自動車
RT ハイブリッドシステム
RT 蓄電池

ハイフレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
ハイフレックス過程では、炭素質原料は連行流反応器内で水素または他の気体と同時に熱分解温度まで加熱される。これで、異なる操作圧力や分解率を選択することにより、変化に富んだ製品のスレートを生産できる。1993 年7 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

パイプ拘束

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
USE 拘束

パイプ式暖房方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 室内暖房
RT 電気加熱

ハイペロン

UF ストレンジバリオン
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 バリオン
NT1 オメガバリオン
NT2 オメガ粒子
NT3 オメガマイナス粒子
NT3 反オメガ粒子
NT2 オメガ (2 2 5 0) バリオン
NT1 グザイバリオン
NT2 グザイ粒子
NT3 グザイマイナス粒子
NT3 グザイ中性粒子
NT3 反グザイ粒子
NT2 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT2 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT2 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT2 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT2 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT2 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT2 グザイ (2 5 0 0) バリオン
NT1 シグマバリオン
NT2 シグマ粒子
NT3 シグマプラス粒子
NT3 シグママイナス粒子
NT3 シグマ中性粒子
NT3 反シグマ粒子
NT2 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT2 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT2 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT2 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT2 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT2 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT2 シグマ (2 4 5 5) バリオン
NT1 ラムダバリオン
NT2 ラムダ粒子
NT3 反ラムダ粒子

NT2 ラムダ (1 4 0 5) バリオン
NT2 ラムダ (1 5 2 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 0 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 7 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 9 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 0 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 1 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 2 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 3 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 9 0) バリオン
NT2 ラムダ (2 1 0 0) バリオン
NT2 ラムダ (2 1 1 0) バリオン
NT1 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 z *バリオン
RT ハイパー核

ハイペロンビーム

1996-07-18
1997 年3 月まで、OMEGA PARTICLE BEAMS はE T D E の有効なディスクリプタであった。1996 年8 月まで、XI PARTICLE BEAMS はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF オメガ粒子ビーム
UF グザイ粒子ビーム
*BT1 粒子ビーム
NT1 シグマ粒子ビーム
NT1 ラムダ粒子ビーム

ハイペロン・ハイペロン相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

ハイペロン反応

*BT1 バリオン反応

ハイボキシア

USE アノキシア

パイボースー 1 A 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロケット炉実験パイボース-1a
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボースー 1 B 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロケット炉実験パイボース-1b
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボースー 2 A 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロケット炉実験パイボース-2a
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイミュー原子

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-05-24
クーロン拘束状態の荷電 π 中間子と反荷電 μ 中間子。
RT パイオン

RT ミューオン
RT ミューオン原子
RT 束縛状態
RT 中間子原子

バイメタル

RT スイッチ

バイメタル腐食

USE 電気化学的腐食

ハイランドウラン工場

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

パイルオシレーション法

UF オシレーション法 (パイル)
RT 原子炉内振動子
RT 反応度

パイル交換技術

UF 置換技術
RT 反応度

パイル中性子

*BT1 中性子

ハイレーアースの座標

BT1 座標
RT 量子力学

ハイレーアース・シェール・ナイト手順

1993-11-08
USE h s k 手順

パイロカーボン

2000-04-12
USE 熱分解炭素

パイロソルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
二段階の石炭の水素化処理。4 5 5℃から4 6 5℃、2 0 0 バールの圧力で部分的な水素化処理し、約5 0 0℃、水素の存在下で、水素化残基のコークキング。
*BT1 石炭液化

パイロットプラント

UF プラント (パイロット)
BT1 機能模型
NT1 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
RT パメラ・プラント
RT プロセス開発試験設備
RT モックアップ
RT 工業プラント
RT 実証プラント
RT h e f (ホット実験施設)

パイロテックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
シュレッターゴミは理論空気量以下で振動コンベア上で加熱され、フォスター・ウィーラー社が開発したこのプロセスで低熱量ガスを生成。
USE 低カロリーガス
USE 廃棄物処理

ハイロハックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
硫酸及び硫酸アンモニウムに吸着された
硫黄化合物の湿式酸化。1995 年1 月まで
E T D E の有効なディスクリプタであっ
た。
USE 脱硫

パイロリシス

1998-01-28
UF 熱分解
BT1 熱化学法
*BT1 分解
NT1 か焼（煨焼）
NT1 クラッキング
NT2 触媒クラッキング
NT2 水素化分解
NT2 熱クラッキング
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解
プロセス
RT ブロック熱分解プロセス
RT ランドガード熱分解システム
RT レトルト処理
RT ローププロセス
RT 解離
RT 合成ガスプロセス
RT 熱分解生成物
RT 熱劣化
RT 分解蒸留
RT 熔融熱分解処理

バイロンー 1 号炉

エクセロン原子力発電会社、バイロン、
イリノイ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

バイロンー 2 号炉

エクセロン原子力発電会社、バイロン、
イリノイ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

パイロ電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
温度変化によって電気極性の状態を生成
する特定の結晶の性質。
USE 温度依存
USE 電荷
USE 偏光

バインベリー実験

1994-10-13
エメリー作戦中に実施された実験。1994
年9 月までE T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハインリヒ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素

パイン・ボーム理論

UF ボーム・パインズ理論
RT 電子ガス

ばい焼

*BT1 酸化

RT 乾式冶金

はい性細胞（胚性細胞）

UF 羊膜細胞
BT1 動物細胞
RT エンブリオ

パイ中間子K中間子原子

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
クーロン結合状態の荷電 π 中間子と逆荷
電K 中間子。
RT パイオン
RT 束縛状態
RT 中間子原子
RT k 中間子

はい乳（胚乳）

BT1 植物組織
RT 種子

パイ濃縮物

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-04-26
USE パイオン凝縮

はい発生（胚発生）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
USE 個体発生

パイ（1 0 1 6）共鳴

2000-04-12
1988 年8 月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 中間子

パイ（1 3 0 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1 擬スカラー中間子

パイ（1 6 4 0）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE パイ2（1 6 7 0）中間子

パイ（1 7 7 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 擬スカラー中間子

パイ2（1 6 7 0）中間子

1995-08-07
1987 年12 月まで、PI-1640 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された
。その後1995 年7 月まで、PI2-1680
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。
UF パイ（1 6 4 0）共鳴
UF パイ2（1 6 8 0）中間子
UF a 3 共鳴
*BT1 テンソル中間子

パイ2（1 6 8 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE パイ2（1 6 7 0）中間子

パイ2（2 1 0 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

パヴィアトリガマークii炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
USE トリガー2型パヴィア炉

ハウザー・フェッシュバッハ理
論

BT1 核理論
RT 核反応
RT 非弾性散乱
RT 複合核

パウジェスカヤ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 地熱水系

ハウスドルフ空間

*BT1 数学的空間

パウダーリバー流域

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1985-08-22
*BT1 モンタナ州
*BT1 ワイオミング州
BT1 流域
RT 石炭鉱床
RT 石油鉱床
RT 堆積盆地
RT 天然ガス鉱床

パウライン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年2 月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パウリの原理

UF パウリの排他律
UF 排他原理
RT 粒子数
RT 量子力学

パウリの排他律

USE パウリの原理

パウリ回転演算子

UF パウリ行列
*BT1 角運動量演算子
RT スピン

パウリ形状因子

*BT1 形状因子

パウリ行列

USE パウリ回転演算子

ハエ

*BT1 双翅目
NT1 グロシナ属
NT1 タマネギバエ
NT1 ミバエ
NT2 ウリミバエ
NT3 オリーブミバエ
NT2 カリブミバエ
NT2 ショウジョウバエ
NT2 ミバエ科セラティティス属チ
ュウカイミバエ
NT1 ラセンウジバエ

バガス

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1976-01-23
*BT1 農業廃棄物
RT セルロース

バカ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
BT1 地熱フィールド
RT ニューメキシコ州
RT 地熱水系

パキスタンの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

パキスタンミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE p a r r - 2号炉

パキスタン・イスラム共和国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

パキスタン原子力研究炉

2000-04-12
USE p a r r - 1号炉

パキスタン (東)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

バキューム・カーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

パクシュー 1 号炉

パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF ハンガリー・パクシュー 1 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 2 号炉

パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF ハンガリー・パクシュー 2 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 3 号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF ハンガリー・パクシュー 3 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 4 号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF ハンガリー・パクシュー 4 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バグダッド w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE i r t バグダッド炉

バクテリア

1997-06-17
UF 細胞 (バクテリア)
BT1 微生物
NT1 アエロモナス属
NT1 アクチノマイセス属
NT2 フランキア属
NT1 かん菌パルバム (桿菌パルバム)
NT1 かん菌ファシアンス (桿菌ファシアンス)
NT1 クレプシエラ属
NT1 クロストリジウム属
NT2 ウェルシュ菌
NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム

NT2 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT2 クロストリジウム・サーモセラム
NT2 ボツリヌス菌
NT2 酪酸菌
NT1 サーモアクチノミセス属
NT1 ザイモモナス菌
NT1 サルモネラ属
NT2 ネズミチフス菌
NT1 シュードモナス属
NT1 ストレプトミセス属放線菌
NT1 スピロヘータ
NT1 セラシア属
NT1 ノカルジア属
NT1 パチルス属
NT2 セレウス菌
NT2 リケニホルミス菌
NT2 巨大菌
NT2 枯草菌
NT2 硫黄菌属酸化細菌
NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT1 ブドウ球菌属
NT1 ブルセラ属
NT1 プロテウス属
NT1 ヘモフィラス属
NT1 マイコバクテリウム
NT2 結核菌
NT1 ミクロコッカス属
NT2 ルテウス球菌
NT2 単球菌
NT2 放射線耐性菌
NT1 メタン酸化細菌
NT1 メタン生成菌
NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT1 レジオネラ・アニサ
NT1 レジオネラ菌
NT1 光合成細菌
NT2 ロドシュードモナス属
NT2 ロドスピリルム属
NT1 好気菌
NT1 根粒菌属
NT1 髄膜炎菌
NT1 赤痢菌属
NT1 大腸菌
NT1 大腸菌群
NT1 窒素固定菌
NT1 乳酸かん菌属 (乳酸桿菌属)
NT1 肺炎双球菌
NT1 硫黄酸化菌
NT2 ロドコッカス属
NT2 硫黄菌属酸化細菌
NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT1 硫酸還元菌
NT2 デサルフォビブリオ属
NT1 連鎖球菌
RT バクテリア胞子
RT バクテリオファージ
RT プランクトン
RT マイコプラズマ
RT ワクチン
RT 菌体内毒素
RT 細菌病
RT 殺菌剤
RT 宿主細胞回復
RT 消毒剤
RT 窒素固定
RT 伝染性
RT 毒素

RT 無菌動物

バクテリア胞子

BT1 胞子
RT バクテリア
RT 保存
RT 滅菌

バクテリオファージ

1997-06-17
UF ファージ
*BT1 ウィルス
RT コスミド
RT バクテリア
RT ブラーク形成
RT 宿主細胞回復

パクラ・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

バケットホイール掘削機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
*BT1 鉱山設備
*BT1 土工機械

パサマコディ発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 潮力発電所

ハザンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
全乾式化学石炭洗浄プロセス。微粉炭中のミネラル成分が (有毒な) ガス状の鉄ペンタカルボニルと反応し、鉱物硫黄と他の鉱物成分が強い磁気を帯び、乾式磁気分離法により分離することができる。
1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

はしか

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
USE 麻疹

はしかウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹ウィルス

はしけ

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-01-10
RT ナビゲーション
RT 船舶
RT 輸送

はしご近似

*BT1 近似
RT 場の量子論

ハジサイクロトロン (HAIZY CYCLOTRON)

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
ハンプルク等時性サイクロトロン。
UF ハジサイクロトロン (haizy)
*BT1 等時性サイクロトロン

ハジサイクロトロン (haizy)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ハジサイクロトロン (haizy cyclotron)

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオンー1号炉

1993-11-09
USE ディアブロ・キャニオンー1号炉

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオンー2号炉

1993-11-09
USE ディアブロ・キャニオンー2号炉

パシフィックノースウエスト研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE バッテルパシフィックノースウエスト研究所

バス

1992-09-09
UF トロリーバス
BT1 車両
RT ロードテスト
RT 交通機関
RT 搭乗者

パスカル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

ハスキー^{pup}実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ハスキーエース実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
アーバー作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パスコ石

2000-04-12
*BT1 酸化鈳物
*BT1 放射性鈳物
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

パスコ盆地

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-20
*BT1 コロンビア川流域
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ワシントン州
RT 放射性廃棄物処分

ハステロイ

UF ハステロイc-276
UF ハステロイc-4
UF ハステロイf
*BT1 ニッケル基合金
NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
NT2 ハステロイス
NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
NT2 ハステロイxr
NT1 合金-ni65mo28fe5
NT2 ハステロイb
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイx
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイc
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイン
NT2 inor-8

RT 耐食合金

ハステロイB

1993-10-03
*BT1 合金-ni65mo28fe5

ハステロイC

1993-10-03
*BT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4

ハステロイc-276

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ハステロイ

ハステロイc-4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ハステロイ

ハステロイf

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ハステロイ

ハステロイN

1993-10-03
*BT1 合金-ni70mo17cr7fe5

ハステロイS

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
*BT1 合金-ni62cr16mo15fe3

ハステロイX

1993-10-03
*BT1 合金-ni49cr22fe18mo9

ハステロイXR

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
*BT1 合金-ni50cr22fe18mo9

バスネス石

*BT1 トリウム鈳物
*BT1 酸化鈳物
RT 酸化トリウム

パスファインダー炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、スーパールズ、サウスダコタ州、米国。1967年に廃炉。
UF スーパールズパスファインダー炉
*BT1 沸騰水型原子炉

はずみ車

*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 回転子
BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
RT エネルギー蓄積
RT フライホイールエネルギー貯蔵
RT フライホイールカー

バス海峡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE オーストラリア連邦
USE 海

ハズ油

1996-10-22
1997年3月まで、CROTON OILがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE トリグリセリド
USE 植物油

バセット石

2000-04-12
*BT1 ウラン鈳物

バセドー氏病

USE 甲状腺機能亢進症

バソプレッシン

UF 抗利尿ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT 尿細管

バター

1996-10-22
*BT1 乳製品

バターカップ

USE キンボウゲ科

パターソン方法

BT1 計算法
RT 回折方法
RT 結晶学

パターンフィリピン発電所

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE pnp-1号炉

パターン認識

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
積極的な人間の介在なしに形状やパターンを識別。
UF フィンガープリント法（原油もれ）
UF 原油もれフィンガープリント法
RT イメージスキャナ
RT イメージ管
RT クラスタ解析
RT ダイアグラム
RT データ処理
RT 規準認識マーカー
RT 視界
RT 識別システム
RT 像
RT 表示装置
RT 粒子飛跡

ハタネズミ

*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

ハダム・ネック炉

USE コネチカット・ヤンキー炉

バチカン教皇庁

2008-03-28
UF バチカン市国
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国

バチカン市国

2008-03-28
USE バチカン教皇庁

はちのす構造

INIS: 1993-03-11; ETDE: 1976-01-07
単層材料（または2次元材料）の場合、CRYSTAL LATTICES を見よ。
BT1 機械的構造
RT 太陽熱収集器

はちみつ

ETDE: 1975-09-11
BT1 食品

パチルアルコール

1996-06-26
オクタデシル・グリセリル・エーテル・アルファとしても知られている。1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE エーテル類

パチルス属

UF フェロパチルス・フェロオキゲン
ンズ
*BT1 バクテリア
NT1 セレウス菌
NT1 リケニホルミス菌
NT1 巨大菌
NT1 枯草菌
NT1 硫黄菌属酸化細菌
NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌

バックースドルフ再処理工場

INIS: 1995-09-18; ETDE: 1988-05-23
バックースドルフ再処理工場、バイエルン州、ドイツ連邦。
UF 再処理工場バックースドルフ
UF w a w（バックースドルフ再処理工場）
*BT1 燃料再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料要素

バッククキン属

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 寄生者
USE 真菌類

バッキングラムポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

バックグラウンドノイズ

BT1 雑音
RT 電波雑音

バックグラウンド放射線

UF 地上バックグラウンド
BT1 放射線
RT レリック放射
RT 宇宙線
RT 自然放射能

バックコンタクト方式太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-06-06
*BT1 太陽電池

バッグハウス

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1978-03-03
気流から浮遊煤塵とガスを取り除くためにバッグフィルタを保持するための構造。
*BT1 汚染制御装置
RT 織布フィルタ
RT 大気汚染制御

バックベンディング

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
重大な角運動量の変形核の慣性モーメントの急増。
RT イラスト状態
RT コリオリの力
RT 回転
RT 回転状態
RT 核構造
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 高スピン状態
RT 変形核
RT v m i 模型

バックリング

原子炉内の中性子密度分布のため。座屈構造については、DEFORMATION もしくはFAILURES を見よ。
NT1 幾何学的バックリング
NT1 材料バックリング
RT 臨界

バッグ模型

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-28
一定の現象の外圧のアクションによってスペースの有限領域内にいくつかのハドロンフィールドが制限される相対論的粒子モデル。
UF クォークの閉じ込め
*BT1 クォーク模型
*BT1 拡張粒子模型
RT 量子色力学

パッケージ炉

輸送および組立を簡素化するために特別に設計されたコンパクトな発電用原子炉。
*BT1 可搬型炉
*BT1 動力炉

ハッシウム

2004-03-19
2004 年3 月まで、元素 108 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルオクチウム
UF エカオスミウム
UF 元素 108
*BT1 超アクチニド元素

ハッシウム 263

2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 264

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 108 264 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 264

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウム 265

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 108 265 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 265
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウム 266

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 108 266 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 266
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ハッシウム 267

2004-11-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 269

2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 270

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 108 270 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 270
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 271

2006-09-04
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 272

2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 274

2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハッシウム 275

2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 276

2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ハッシウム化合物

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ハッシウム同位体

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 同位体
BT1 同位体
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 272
NT1 ハッシウム 274
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハッシウム 276

パッシェンカーブ

USE パッシェンの法則

パッシェンの法則

UF パッシェンカーブ
UF パッシェン最小限
RT ガス
RT 火花ギャップ
RT 絶縁破壊
RT 電位
RT 放電

パッシェン・バック効果

RT ゼーマン効果
RT 微細構造

パッシェン最小限

USE パッシェンの法則

パッシェン線

RT スペクトル

パッシブ太陽熱温水器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
*BT1 太陽熱温水器
NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
RT 熱サイフォン効果

パッシブ太陽熱暖房システム

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1977-07-23
*BT1 太陽熱暖房システム
NT1 ダイレクトゲインシステム
NT1 ドラムウオール
NT1 トロンブ壁
NT1 ビーズウオール
NT1 ルーフボンド
NT1 水管壁
NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
RT カーテン
RT ソーラー建築
RT 空気式太陽熱集熱器
RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
RT 二重通気工法建築物
RT 付属温室

パッシブ太陽熱冷房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 太陽熱冷房システム
NT1 ドラムウオール
NT1 ビーズウオール
NT1 ルーフボンド
RT カーテン
RT ソーラー建築

ハッシュドエコー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE ベッドロック作戦

バッタ

*BT1 直翅目
NT1 トノサマバッタ

ハッチェットライト

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

バッチローディング

BT1 原子炉燃料装荷

ハッチンソン島－1号炉

USE ルーシー－1号炉

ハッチンソン島－2号炉

USE ルーシー－2号炉

ハッチ実験

1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハッチー 1 号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。
UF エドウィン・i・ハッチー 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ハッチー 2 号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。
UF エドウィン・i・ハッチー 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バッテルコロンバス研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT オハイオ州

バッテルパシフィック ノースウエスト研究所

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
UF パシフィックノースウエスト研究所
UF p n l (バッテルパシフィックノースウエスト実験室)
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

バッテル・メモリアル研究所炉

USE b r r 炉

バッテル研究炉

USE b r r 炉

ハットン石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

パット炉

2000-04-12
陸上設置潜水艦用原型炉。廃炉。
UF 原型炉陸上設置 (潜水艦用)
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バッハ・タマイド理論

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 粒子構造

バッファローゴード

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
UF ククルビタ フォエチディッシマ
*BT1 双子葉植物綱
RT バイオマス
RT 乾燥地
RT 種子
RT 精油

バッファロー・パルサー炉

USE パルサー・バッファロー炉

バッファロープロジェクト

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

バッフル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-11-17
例えば熱交換器で、液体の流れを調節するプレート。
*BT1 流量調整弁
RT ディフューザ
RT バッフル管
RT 流体流動

ハップル・ヒューメイソンシフト

USE ハップル効果

バッフル管

BT1 管
RT バッフル

ハップル効果

UF ハップル・ヒューメイソンシフト
RT 宇宙
RT 宇宙論
RT 赤方偏移
RT 膨張

パデューカ濃縮工場

*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT ケンタッキー州

バテル社石炭熱水プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
固体燃料を生産するために、黄鉄鉱を99%のおよび有機物を70%除去するための閉ループ浸出工程。
UF バテル社選炭プロセス
*BT1 脱硫

バテル社選炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE バテル社石炭熱水プロセス

バデレー石

*BT1 酸化鈹物
*BT1 放射性鈹物
RT カルダサイト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化ハフニウム

パデ近似

*BT1 近似
RT 級数展開

パテ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT メキシコ合衆国
RT 地熱水系

ハト

*BT1 鳥
RT 家禽

ハドソン川

*BT1 川
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州

バトラー・ボルン近似

USE バトラー理論

バトラー理論

UF バトラー・ボルン近似
RT ストリッピング

ハドロン

UF j - p a r c ハドロン実験施設
BT1 素粒子
NT1 バリオン
NT2 ダイバリオン
NT3 ダイプロトン
NT3 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT3 重中性子
NT3 n n - 2 1 7 0 ダイバリオン
NT3 n n - 2 2 5 0 ダイバリオン
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガ c 中性バリオン
NT3 グザイ c プラスバリオン
NT3 グザイ c 中性バリオン
NT3 シグマ c (2 4 5 5) バリオン
NT3 ラムダ c プラスバリオン
NT3 ラムダ c (2 6 2 5) バリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子
NT5 オメガマイナス粒子
NT5 反オメガ粒子
NT4 オメガ (2 2 5 0) バリオン
NT3 グザイバリオン
NT4 グザイ粒子
NT5 グザイマイナス粒子
NT5 グザイ中性粒子
NT5 反グザイ粒子
NT4 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT4 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT4 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT4 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT4 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT4 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT4 グザイ (2 5 0 0) バリオン
NT3 シグマバリオン
NT4 シグマ粒子
NT5 シグマプラス粒子
NT5 シグママイナス粒子
NT5 シグマ中性粒子
NT5 反シグマ粒子
NT4 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT4 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT4 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT4 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT4 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT4 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT4 シグマ (2 4 5 5) バリオン
NT3 ラムダバリオン
NT4 ラムダ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ラムダ (1 4 0 5) バリオン
NT4 ラムダ (1 5 2 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 7 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 9 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 1 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 2 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 3 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 9 0) バリオン
NT4 ラムダ (2 1 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (2 1 1 0) バリオン
NT3 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 z *バリオン
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダ b 中性バリオン
NT2 核子
NT3 光核子
NT4 光中性子
NT4 光陽子
NT3 中性子
NT4 パイル中性子
NT4 ベータ遅発中性子
NT4 宇宙中性子
NT4 核分裂中性子
NT5 即発中性子
NT5 遅発中性子
NT4 共鳴中性子
NT4 光中性子
NT4 高速中性子
NT4 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイプロトン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 n *バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 デルタ (1 2 3 2) バリオン
NT4 デルタ (1 6 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 6 2 0) バリオン
NT4 デルタ (1 7 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 0 5) バリオン
NT4 デルタ (1 9 1 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 2 0) バリオン

NT4 デルタ (1 9 3 0) バリオン	NT3 d*2 (2 4 6 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT4 デルタ (1 9 5 0) バリオン	NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT4 デルタ (2 0 0 0) バリオン	NT3 d* (2 0 1 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT4 デルタ (2 1 5 0) バリオン	NT3 d1 (2 4 2 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT4 デルタ (2 2 0 0) バリオン	NT3 d 中間子	NT3 ウプシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT4 デルタ (2 4 0 0) バリオン	NT4 d プラス中間子	NT3 ウプシロン (9 4 6 0) 中間子
NT4 デルタ (2 4 2 0) バリオン	NT4 d マイナス中間子	NT3 オメガ (1 4 2 0) 中間子
NT4 デルタ (3 0 0 0) バリオン	NT4 d 中性中間子	NT3 オメガ (1 6 0 0) 中間子
NT3 n バリオン	NT5 反 d 中性中間子	NT3 オメガ (7 8 2) 中間子
NT4 n (1 4 4 0) バリオン	NT3 d s 中間子	NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT4 n (1 5 2 0) バリオン	NT3 d s - 2 5 3 6 中間子	NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT4 n (1 5 3 5) バリオン	NT2 チャーモニウム	NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT4 n (1 6 5 0) バリオン	NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子	NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT4 n (1 6 7 5) バリオン	NT3 イータ c (3 5 9 0) 中間子	NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT4 n (1 6 8 0) バリオン	NT3 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子	NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT4 n (1 7 0 0) バリオン	NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子	NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT4 n (1 7 1 0) バリオン	NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子	NT3 ロー (1 4 5 0) 中間子
NT4 n (1 7 2 0) バリオン	NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子	NT3 ロー (1 7 0 0) 中間子
NT4 n (1 9 6 0) バリオン	NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子	NT3 ロー (2 1 5 0) 中間子
NT4 n (1 9 9 0) バリオン	NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子	NT3 ロー (7 7 0) 中間子
NT4 n (2 0 0 0) バリオン	NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子	NT3 d* (2 0 1 0) 中間子
NT4 n (2 0 8 0) バリオン	NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子	NT3 j/φ (3 0 9 7) 中間子
NT4 n (2 1 0 0) バリオン	NT3 j/φ (3 0 9 7) 中間子	NT3 k* (1 4 1 0) 中間子
NT4 n (2 1 9 0) バリオン	NT2 テンソル中間子	NT3 k* (1 6 8 0) 中間子
NT4 n (2 2 5 0) バリオン	NT3 オメガ 3 (1 6 7 0) 中間子	NT3 k* (8 9 2) 中間子
NT4 n (3 0 0 0) バリオン	NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子	NT3 b* (5 3 2 5) 中間子
NT1 共鳴粒子	NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子	NT2 ボトモニウム
NT2 エキゾチック共鳴	NT3 パイ 2 (1 6 7 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT1 中間子	NT3 パイ 2 (2 1 0 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT2 スカラー中間子	NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT3 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子	NT3 ロー 3 (1 6 9 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT3 a 0 (9 8 0) 中間子	NT3 ロー 3 (2 2 5 0) 中間子	NT3 ウプシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT3 f 0 (9 8 0) 中間子	NT3 ロー 5 (2 3 5 0) 中間子	NT3 ウプシロン (9 4 6 0) 中間子
NT3 k* 0 (1 4 3 0) 中間子	NT3 a 2 (1 3 2 0) 中間子	NT3 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子
NT3 f 0 (1 2 4 0) 中間子	NT3 a 4 (2 0 4 0) 中間子	NT3 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子
NT3 f 0 (1 3 0 0) 中間子	NT3 d*2 (2 4 6 0) 中間子	NT3 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子
NT3 f 0 (1 5 9 0) 中間子	NT3 f 2' (1 5 2 5) 中間子	NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT3 f 0 (1 7 3 0) 中間子	NT3 f 2 (1 2 7 0) 中間子	NT3 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子
NT2 ストレンジオニウム	NT3 f 2 (1 4 3 0) 中間子	NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
NT3 f 2' (1 5 2 5) 中間子	NT3 f 2 (1 7 2 0) 中間子	NT2 擬スカラー中間子
NT2 ストレンジ中間子	NT3 f 4 (2 0 5 0) 中間子	NT3 イータプライム (9 5 8) 中間子
NT3 b s 中間子	NT3 f 4 (2 3 0 0) 中間子	NT3 イータ 中間子
NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子	NT3 f 6 (2 5 1 0) 中間子	NT3 イータ (1 2 9 5) 中間子
NT3 d s 中間子	NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子	NT3 イータ (1 4 4 0) 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子	NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子	NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子	NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子	NT3 パイオン
NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子	NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子	NT4 パイオンプラス
NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子	NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子	NT4 パイオンマイナス
NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子	NT3 a 6 (2 4 5 0) 中間子	NT4 パイオン中性
NT3 k* (1 4 1 0) 中間子	NT3 f 2 (1 8 1 0) 中間子	NT4 宇宙 π 中間子
NT3 k* (1 6 8 0) 中間子	NT3 f 2 (2 0 1 0) 中間子	NT3 パイ (1 3 0 0) 中間子
NT3 k* (8 9 2) 中間子	NT3 f 2 (2 3 0 0) 中間子	NT3 パイ (1 7 7 0) 中間子
NT3 k 中間子	NT3 f 2 (2 3 4 0) 中間子	NT3 擬スカラー反中間子
NT4 宇宙 k 中間子	NT2 トップニウム	NT4 反 b 中性中間子
NT4 中性 k 中間子	NT2 バリオニウム	
NT5 短寿命中性 k 中間子	NT2 ビューティ中間子	
NT5 中性反 k 中間子	NT3 b c 中間子	
NT5 長寿命中性 k 中間子	NT3 b s 中間子	
NT4 反 k 中間子	NT3 b 中間子	
NT5 中性反 k 中間子	NT4 b プラス中間子	
NT4 k 中間子プラス	NT4 b マイナス中間子	
NT4 k 中間子マイナス	NT4 b 中性中間子	
NT3 k (1 4 6 0) 中間子	NT5 反 b 中性中間子	
NT3 k (1 8 3 0) 中間子	NT3 b* (5 3 2 5) 中間子	
NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子	NT2 ファイ中間子	
NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子	NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子	
NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子	NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子	
NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子	NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子	
NT2 チャーム中間子	NT2 ベクトル中間子	
NT3 b c 中間子		

NT4 反 d 中性中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 d 中間子
NT4 d プラス中間子
NT4 d マイナス中間子
NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d s 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 中性 k 中間子
NT5 短寿命中性 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 長寿命中性 k 中間子
NT4 反 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k 中間子プラス
NT4 k 中間子マイナス
NT3 k (1 4 6 0) 中間子
NT3 k (1 8 3 0) 中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT3 a 1 (1 2 6 0) 中間子
NT3 b 1 (1 2 3 5) 中間子
NT3 d 1 (2 4 2 0) 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
NT3 f 1 (1 2 8 5) 中間子
NT3 f 1 (1 4 2 0) 中間子
NT3 f 1 (1 5 1 0) 中間子
NT3 h 1 (1 1 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 x (1 7 0 0) 中間子
NT2 x (1 9 3 5) 中間子
NT2 x (2 2 2 0) 中間子
NT2 x (3 0 7 5) 中間子
RT チェンタウロ型イベント
RT チャーム粒子
RT メロシユ変換
RT c i m モデル

ハドロнокラスタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE クラスタ放出模型

ハドロン・ハドロン相互作用

*BT1 粒子相互作用
NT1 バリオン・バリオン相互作用
NT2 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT2 核子・ハイペロン相互作用
NT2 核子・核子相互作用
NT3 中性子・中性子相互作用
NT3 陽子・核子相互作用
NT4 陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・陽子相互作用
NT2 核子・重陽子相互作用
NT3 陽子・重陽子相互作用
NT2 核子・反核子相互作用
NT3 中性子・反中性子相互作用

NT3 反陽子・中性子相互作用
NT3 陽子・反中性子相互作用
NT3 陽子・反陽子相互作用
NT1 中間子・バリオン相互作用
NT2 中間子・ハイペロン相互作用
NT3 パイオン・ハイペロン相互作用
NT3 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 中間子・核子相互作用
NT3 パイオン・核子相互作用
NT4 パイオン・中性子相互作用
NT5 パイオンプラス・中性子相互作用
NT5 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT4 パイオン・陽子相互作用
NT5 パイオンプラス・陽子相互作用
NT5 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT3 k 中間子・核子相互作用
NT4 k 中間子・中性子相互作用
NT5 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT5 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT5 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT4 k 中間子・陽子相互作用
NT5 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT5 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT5 k 中間子マイナス・陽子相互作用
NT1 中間子・中間子相互作用
NT2 パイオン・パイオン相互作用
NT2 パイオン・k 中間子相互作用
NT2 k 中間子・k 中間子相互作用
RT 強い相互作用
RT 電磁相互作用

ハドロン原子

原子軌道で結合した反陽子やΣ-粒子のよ
うなハドロンを伴った原子。
UF エキゾティック原子
UF シグママイナス原子
UF 反陽子原子
BT1 原子
NT1 プロトニウム
NT1 中間子原子
NT2 パイオン原子
NT2 k 中間子原子

ハドロン反応

BT1 核反応
NT1 バリオン反応
NT2 ハイペロン反応
NT2 核子反応
NT3 中性子反応
NT4 高速中性子核分裂
NT4 熱中性子核分裂
NT3 反核子反応
NT4 反中性子反応
NT4 反陽子反応
NT3 陽子反応
NT1 中間子反応
NT2 パイオン反応
NT3 パイオンプラス反応

NT3 パイオンマイナス反応
NT2 k 中間子反応
NT3 中性 k 中間子反応
NT3 k マイナス中間子反応
NT3 k 中間子プラス反応
RT 時空モデル

ハドロン粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
ハドロン相互作用による粒子崩壊。
*BT1 粒子崩壊
RT 強い相互作用

バナジウム

*BT1 遷移元素

バナジウム 40

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 41

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 42

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 43

1993-01-13
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 44

1986-04-02
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-04-14
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 46

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 47

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 48

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 48 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1979-06-06
BT1 ターゲット

バナジウム 49

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バナジウム 50

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

バナジウム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バナジウム 51

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バナジウム 51 反応

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
*BT1 重イオン反応

バナジウム 52

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 53

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 54

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 55

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 56

1980-11-07
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 58

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 59

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 61

2005-03-14
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 62

2005-03-14
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 63

2005-03-14
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 64

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 65

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 66

2009-06-02
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウムイオン

- *BT1 イオン

バナジウムタングステン酸塩

1996-07-15
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
VANADIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 バナジウム化合物

バナジウムリン化物

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-04-11
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 リン化物

バナジウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化バナジウム
NT1 ケイ酸バナジウム
NT1 セレン化バナジウム
NT1 テルル化バナジウム
NT1 バナジウムタングステン酸塩
NT1 バナジウムリン化物
NT1 バナジウム硝酸塩
NT1 バナジン酸塩
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 バナジン酸カリウム
NT1 ハロゲン化バナジウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 臭化バナジウム
NT1 ヒ化バナジウム
NT1 ホウ化バナジウム
NT1 リン酸バナジウム
NT1 酸化バナジウム
NT1 水酸化バナジウム
NT1 水素化バナジウム
NT1 炭化バナジウム
NT1 窒化バナジウム
NT1 硫化バナジウム
NT1 硫酸バナジウム

バナジウム基金金

- *BT1 バナジウム合金

NT1 合金－v 8 7 c r 9 f e 3

バナジウム鉱石

1976-02-11

BT1 鉱石

バナジウム鉱物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

MINERALS の下のより具体的なディスク
リプタを用いよ。1982 年5 月までE T D
E の有効なディスクリプタであった。

USE 鉱物

バナジウム合金

1996-11-13

1 % 以上のバナジウム (V) を含む合金
。

UF トランセージ1 2 9 合金

UF トランセージ1 3 4 合金

UF トランセージ1 7 5 合金

UF ビカロイ 1 合金

UF ビカロイ 2 合金

UF 鋼－4 0 k 1 4 g 1 8 f

UF 合金－c o 52 f e 35 v 13

UF 合金－e h p－4 9 6

*BT1 遷移元素合金

NT1 バナジウム基合金

NT2 合金－v 8 7 c r 9 f e 3

NT1 バナジウム添加合金

NT2 鋼－c r 9 m o n b v

NT2 鋼－c r 1 2 m o n i v

NT2 鋼－c r 1 2 m o v

NT3 合金－h t－9

NT2 鋼－c r 1 6 n i 1 3 m o n b
v

NT2 鋼－c r 2 m o v

NT2 鋼－c r 2 n i m o v

NT2 鋼－c r m o v

NT2 鋼－m n n i m o v

NT2 鋼－n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m
o v a l b

NT3 合金－a－2 8 6

NT2 鋼－n i 3 c r m o

NT3 鋼－a s t m－a 5 4 3

NT2 鋼－n i 3 c r m o v

NT2 合金－n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
a l 6 t i 5 m o 3

NT3 合金－i n－1 0 0

NT2 合金－n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3

NT3 ハステロイ s

NT2 合金－n i 6 5 m o 2 8 f e 5

NT3 ハステロイ b

NT2 合金－n i 54 m o 17 c r 16 f e 6
w 4

NT3 ハステロイ c

NT2 合金－t i 9 0 a l 6

NT1 合金－c o 5 2 f e 3 5 v 1 0

NT1 合金－t i 9 0 a l 6 v 4

NT1 合金－t i 9 1 a l 4 m o 3

バナジウム硝酸塩

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 硝酸塩

バナジウム添加合金

1996-11-13

1 % 未満のバナジウム (V) を含む合金
はここに含まれる。

*BT1 バナジウム合金

NT1 鋼－c r 9 m o n b v

NT1 鋼－c r 1 2 m o n i v

NT1 鋼－c r 1 2 m o v

NT2 合金－h t－9

NT1 鋼－c r 1 6 n i 1 3 m o n b v

NT1 鋼－c r 2 m o v

NT1 鋼－c r 2 n i m o v

NT1 鋼－c r m o v

NT1 鋼－m n n i m o v

NT1 鋼－n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o
v a l b

NT2 合金－a－2 8 6

NT1 鋼－n i 3 c r m o

NT2 鋼－a s t m－a 5 4 3

NT1 鋼－n i 3 c r m o v

NT1 合金－n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l
6 t i 5 m o 3

NT2 合金－i n－1 0 0

NT1 合金－n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3

NT2 ハステロイ s

NT1 合金－n i 6 5 m o 2 8 f e 5

NT2 ハステロイ b

NT1 合金－n i 54 m o 17 c r 16 f e 6
w 4

NT2 ハステロイ c

NT1 合金－t i 9 0 a l 6

バナジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 バナジウム 40

NT1 バナジウム 41

NT1 バナジウム 42

NT1 バナジウム 43

NT1 バナジウム 44

NT1 バナジウム 45

NT1 バナジウム 46

NT1 バナジウム 47

NT1 バナジウム 48

NT1 バナジウム 49

NT1 バナジウム 50

NT1 バナジウム 51

NT1 バナジウム 52

NT1 バナジウム 53

NT1 バナジウム 54

NT1 バナジウム 55

NT1 バナジウム 56

NT1 バナジウム 57

NT1 バナジウム 58

NT1 バナジウム 59

NT1 バナジウム 60

NT1 バナジウム 61

NT1 バナジウム 62

NT1 バナジウム 63

NT1 バナジウム 64

NT1 バナジウム 65

NT1 バナジウム 66

バナジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

バナジン酸ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 バナジン酸塩

RT カルノー石

バナジン酸カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1981-06-13

*BT1 カリウム化合物

*BT1 バナジン酸塩

バナジン酸塩

エネルギーの研究開発に重要なものを除
いた特定の化合物は、「(陽イオン) 化
合物」形式のディスクリプタと上記アニ
オンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 バナジウム化合物

BT1 酸化化合物

NT1 バナジン酸ウラン

NT1 バナジン酸カリウム

RT 酸化バナジウム

バナナ

*BT1 果実

RT バナナの木

RT 果樹

バナナの木

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

*BT1 単子葉植物綱

RT バナナ

RT 果樹

バナナ領域

トロイダル装置の中に粒子を閉じ込める
特別のメカニズム。

BT1 トラッピング

RT ステラレータ

RT トカマク型装置

RT トロイダルピンチ装置

RT 新古典輸送理論

RT 捕足粒子不安定性

バナハ空間

*BT1 数学的空間

NT1 ヒルベルト空間

RT ベクトル

パナマ運河

1996-07-08

*BT1 内陸水路

パナマ運河地帯

1996-07-08

1996 年6 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE 中央アメリカ

パナマ共和国

*BT1 中央アメリカ

BT1 発展途上国

パニンドコプロセス

2000-04-12

微粉炭は、酸素水蒸気あるいは空気水蒸
気混合物が充填されている円筒の中心に
供給される。2 1 0 または1 2 5 B T U
／s c f の合成ガスが生成される。1993
年7 月までE T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE 石炭ガス化

バヌアツ

2018-07-24

BT1 オセアニア

BT1 島

BT1 発展途上国

RT 太平洋

ハヌルー 1 号炉

2017-10-25

USE 蔚珍 (ulchin)－1 号炉

ハヌルー 2 号炉

2017-10-25
USE 蔚珍 (ulchin) — 2 号炉

ハヌルー 3 号炉

2017-10-25
USE 蔚珍 (ulchin) — 3 号炉

ハヌルー 4 号炉

2017-10-25
USE 蔚珍 (ulchin) — 4 号炉

ハヌルー 6 号炉

2017-10-25
USE 蔚珍 — 6 号炉

バネ

機械的バネに限定。
BT1 機械部品
RT ねじれ
RT 機械振動

ハネウエルコンピュータ

BT1 コンピュータ

パネル

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1985-04-09
RT 坑内採掘
RT 壁

ハノーバートリガマークi型炉

2000-05-12
USE トリガー 1 型ハノーバー炉

パノフスキー比

低エネルギーの π 中間子が陽子に吸収される場合に二種類の反応が起こるが、この二つの反応の起こる断面積の比。
BT1 無次元数
RT 光生成
RT 捕獲

バノン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

パパイア

*BT1 果実

パパイン

酵素番号 3.4.22.2.
*BT1 s h—プロティナーゼ

バハマ諸島

*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国
RT 大西洋

ハバード模型

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-07-09
*BT1 結晶模型
RT 強磁性
RT 高 t c 超伝導体
RT 帯理論
RT 超伝導
RT 電子構造
RT 反強磁性

バビロフ・チェレンコフ放射

USE チェレンコフ線

パプア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
USE パプアニューギニア独立国

パプアニューギニア独立国

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-10-25
1992 年 2 月まで、NEW GUINEA がこの概念を表現するために使用された。
UF パプア
*BT1 ニューギニア島

バブコック・アンド・ウィルコックス lpr 炉

2000-04-12
USE l p r 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
同伴酸素にブローされた石炭ガス化シスデムは、スラグの大部分を灰から取り除き、石炭投入ポイント上部の水壁部屋を通す通路により残りを冷却するデザインを採用して、高圧下での運転を可能にし、溶けた石炭灰に耐えられるよう設計されている。
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

バブコック・アンド・ウィルコックス試験炉

1993-11-04
USE b a w t r 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉

1993-11-04
USE b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉

ハプトグロビン

*BT1 グロブリン— α
*BT1 ムコ蛋白

ハフニウム

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・ハフニウム
NT1 ベータ・ハフニウム

ハフニウム 153

2007-11-01
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ハフニウム 154

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 155

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 156

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ハフニウム 157

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 158

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 159

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 160

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 161

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 162

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-02-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 164

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-02-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 165*INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08*

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 166

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 167

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 168

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 169

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 170

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 171

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 172

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 173

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 174

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 174 ターゲット*INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-05-07*
BT1 ターゲット**ハフニウム 175**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 176

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ハフニウム 176 ターゲット*INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12*
BT1 ターゲット**ハフニウム 177**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 177 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**ハフニウム 178**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 178 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**ハフニウム 179**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 179 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**ハフニウム 180**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 内部転換放射性同位体

ハフニウム 180 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**ハフニウム 181**

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 182

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 183

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハフニウム 184

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハフニウム 185

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハフニウム 186

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ハフニウム 187*2007-11-01*

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 188*2007-11-01*

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウムアルセニド*INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14*

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 ヒ化物

ハフニウムイオン

- *BT1 イオン

ハフニウム化合物

- 1997-06-17
- BT1 遷移元素化合物
 - BT1 耐火金属化合物
 - NT1 ケイ化ハフニウム
 - NT1 ケイ酸ハフニウム
 - NT1 セレン化ハフニウム
 - NT1 タングステン酸ハフニウム
 - NT1 テルル化ハフニウム
 - NT1 ハフニウムアルセニド
 - NT1 ハフニウム酸塩
 - NT1 ハロゲン化ハフニウム
 - NT2 フッ化ハフニウム
 - NT2 ヨウ化ハフニウム
 - NT2 塩化ハフニウム
 - NT2 臭化ハフニウム
 - NT1 ホウ化ハフニウム
 - NT1 リン化ハフニウム
 - NT1 リン酸ハフニウム
 - NT1 過塩素酸ハフニウム
 - NT1 酸化ハフニウム
 - NT1 硝酸ハフニウム
 - NT1 水酸化ハフニウム
 - NT1 水素化ハフニウム
 - NT1 炭化ハフニウム
 - NT1 窒化ハフニウム
 - NT1 硫化ハフニウム
 - NT1 硫酸ハフニウム

ハフニウム基合金

- *BT1 ハフニウム合金

ハフニウム合金

- 1995-02-27
- 1 %以上のハフニウム (*Hf*) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
 - NT1 ハフニウム基合金
 - NT1 ハフニウム添加合金
 - NT2 アスター 8 1 1 c 鋼
 - NT1 合金－c 1 0 3
 - NT1 合金－t a 90w8h f
 - NT2 ダンタル合金－t 1 1 1

ハフニウム酸塩

- 特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- *BT1 ハフニウム化合物
 - BT1 酸素化合物
 - RT 酸化ハフニウム

ハフニウム添加合金

- 2000-04-10
- 1 %未満のハフニウム (*Hf*) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ハフニウム合金
 - NT1 アスター 8 1 1 c 鋼

ハフニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ハフニウム 153
 - NT1 ハフニウム 154
 - NT1 ハフニウム 155
 - NT1 ハフニウム 156
 - NT1 ハフニウム 157
 - NT1 ハフニウム 158
 - NT1 ハフニウム 159
 - NT1 ハフニウム 160
 - NT1 ハフニウム 161

- NT1 ハフニウム 162
- NT1 ハフニウム 163
- NT1 ハフニウム 164
- NT1 ハフニウム 165
- NT1 ハフニウム 166
- NT1 ハフニウム 167
- NT1 ハフニウム 168
- NT1 ハフニウム 169
- NT1 ハフニウム 170
- NT1 ハフニウム 171
- NT1 ハフニウム 172
- NT1 ハフニウム 173
- NT1 ハフニウム 174
- NT1 ハフニウム 175
- NT1 ハフニウム 176
- NT1 ハフニウム 177
- NT1 ハフニウム 178
- NT1 ハフニウム 179
- NT1 ハフニウム 180
- NT1 ハフニウム 181
- NT1 ハフニウム 182
- NT1 ハフニウム 183
- NT1 ハフニウム 184
- NT1 ハフニウム 185
- NT1 ハフニウム 186
- NT1 ハフニウム 187
- NT1 ハフニウム 188

ハフニウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

パブリカ

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
- USE コショウ

バブル線量計

- INIS: 2003-12-17; ETDE: 2004-01-07
- *BT1 線量計
 - RT 個人線量測定
 - RT 中性子線量測定

ハフ・アンド・バフプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- USE 流体圧入プロセス

ハフ・パウエル装置

- USE 飛点ディジタイザ

バベシア属

- *BT1 胞子虫類
- RT 赤血球

ハマダラ蚊

- USE 蚊

バマツハプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
- 石炭乾留法に由来し、水素、メタンおよび一酸化炭素から成る中間BTU都市ガスを使用して、二酸化硫黄を硫黄元素にするために独自の触媒を使用するドイツのプロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 廃棄物処理

ハミルトニアン

- UF エネルギータン演算子
- UF ハミルトン演算子
- *BT1 量子演算子
- RT ハミルトン関数
- RT 可積分性
- RT 瞬間近似
- RT 詳細釣り合いの原理

ハミルトン・ヤコビの方程式

- *BT1 偏微分方程式
- RT ハミルトン関数
- RT 運動方程式
- RT 力学

ハミルトン演算子

- USE ハミルトニアン

ハミルトン関数

- BT1 関数
- RT ハミルトニアン
- RT ハミルトン・ヤコビの方程式
- RT リミットサイクル
- RT 運動方程式
- RT 古典力学

ハム

- USE 食肉

ハムウェントロップ炉

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パムコ・プロセス

- 2000-04-12
- 溶媒抽出中および抽出後の水素化により、石炭を合成原油に直接接触転化するスペンサー・ケミカル社プロセス。
- *BT1 石炭液化

ハムスター

- UF キヌゲネズミ属
- UF ゴールデンハムスター属
- UF シリアンハムスター
- UF チャイニーズハムスター
- *BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

パメラ・プラント

- 1988-02-02
- 高レベル放射性廃棄物ガラス固化工場、モル、ベルギー。
- *BT1 放射性廃棄物施設
 - RT ガラス固化
 - RT パイロットプラント
 - RT 高レベル放射性廃棄物
 - RT 放射性廃棄物処理

パラアミノ安息香酸

- USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

パラオ合金

- 2000-04-12
- 8 0 %の金と2 0 %のパラジウムで作られた合金。
- *BT1 パラジウム合金
 - *BT1 金基合金

パラオ諸島

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
- USE 太平洋諸島信託統治領

パラグアイ共和国

- 1982-02-09
- *BT1 南アメリカ
 - BT1 発展途上国

パラグアイ共和国機関

- 2005-07-06
- BT1 国家機関
 - NT1 パラグアイc n e a (原子力委員会)

パラグアイCNEA（原子力委員会）

2005-07-06
原子力委員会。
UF c n e a（パラグアイ）
*BT1 パラグアイ共和国機関

バラクター
USE 可変容量ダイオード

バラコボー 1 号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 2 号炉
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 3 号炉
1998-10-21
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 4 号炉
2002-08-13
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パラゴムノキ属
*BT1 ゴムノキ

パラジウム
*BT1 白金族金属

パラジウム 100
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 101
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 102
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 102 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 103
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 104
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 104 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 105
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 105 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 106
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 106 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 107
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 107 ターゲット
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
BT1 ターゲット

パラジウム 108
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 108 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 109
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 110
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 110 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 110 反応
1992-02-04
*BT1 重イオン反応

パラジウム 111
*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 112
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

パラジウム 113
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 114
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 115
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 116
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 117
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118
1976-07-06
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118 ターゲット
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
BT1 ターゲット

パラジウム 118 反応
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
*BT1 重イオン反応

パラジウム 119
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 120
INIS: 1993-04-13; ETDE: 1993-07-06
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 121
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 122
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 123
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 124
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 91
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 92
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 93
2001-11-30
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 94
1996-02-14
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 95
1981-09-17
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 96
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 97
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 98
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 99
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウムアルセニド
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ヒ化物

パラジウムイオン
*BT1 イオン

パラジウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 パラジウム化合物

パラジウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化パラジウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 塩化パラジウム
NT1 臭化パラジウム

パラジウムリン化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 リン化物

パラジウム化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化パラジウム
NT1 セレン化パラジウム

NT1 テルル化パラジウム
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 パラジウムカーバイド
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 パラジウムリン化物
NT1 ホウ化パラジウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 硝酸パラジウム
NT1 水酸化パラジウム
NT1 水素化パラジウム
NT1 窒化パラジウム
NT1 硫化パラジウム

パラジウム基合金
*BT1 パラジウム合金

パラジウム合金
1 %以上のパラジウム（Pd）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 パラオ合金
NT1 パラジウム基合金
RT パラジウム添加合金

パラジウム添加合金
1 %未満のパラジウム（Pd）を含む合金はここに含まれる。
RT パラジウム合金

パラジウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99

パラジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

パラシュート

2000-04-12
RT 空気力学
RT 再突入

バラスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
蛍光灯もしくは水銀灯の電流を適切な運転に見合う値に制限する装置。
RT 蛍光灯
RT 照明装置

パラダイス蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー溪谷開発公社

パラチオン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 殺虫剤
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機窒素化合物

パラチフス

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 細菌病

パラトゥンカ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド

パラドックス盆地

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-03-19
南東ユタ州と南西部のコロラド州に約 10 000 平方マイルの面積で横たわる塩がコアとなる背斜層。
RT コロラド州
RT ユタ州
RT 放射性廃棄物処分

ハラトニコフ理論

RT 超流動
RT 熱力学

バラトン湖

1983-09-06
*BT1 湖

パラバン酸

USE イミダゾール
USE 有機酸素化合物

パラフィン

USE アルカン

パラフィン剤

*BT1 アルカン
*BT1 ろう
RT 遮蔽材

パラフィン除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE 脱ろう

パラホプロセス

2000-04-12
垂直キルンレトルト処理の間の熱伝達が使用済みシェール残留炭の内部燃焼によ

って達成されるオイルシェール処理方法。別の方法では、レトルト内で燃焼しない高温の再循環ガスを利用する。
RT オイルシェール

ハラム原子力発電施設

USE h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

パラメーターコンピュータ

1997-01-28
1996 年 10 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE デジタル計算機

パラメトリック増幅

*BT1 増幅器
RT 周波数変換機

パラメトリック発振器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-12-11
*BT1 振動子
RT 光学機器

パラメトリック不安定性

UF 非・線形プラズマ不安定性
UF 非線形プラズマ不安定性
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 交流電流
RT 電場

パラメトリック分析

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-03-04
設計や動作パラメータの変更に起因するシステム特性の変更にに関する実験的または理論的研究。
NT1 プロニー法
RT システム分析
RT マルチパラメータ解析
RT レスポンス関数
RT 感度解析
RT 最適化
RT 数理モデル

バランキン実験

2000-04-12
1996 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 地下爆発

ハラング不連続

UF 真夜中不連続
BT1 オーロラオーバル
RT オーロラ
RT 電離層

バランス (マス)

USE マスバランス

パラ・シェップ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

パラ・ジーン

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1977-12-22
USE プラスミド

パラ・チャージ

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-11-01
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 粒子特性

バラ科

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1989-06-05
バラ目の双子葉植物の大きな科。
*BT1 双子葉植物綱
NT1 イチゴ
RT アンズ
RT サクランボ
RT セイヨウスモモ
RT セイヨウナシ
RT モモ
RT ラズベリー
RT りんご

パラ統計

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
RT フェルミ統計
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 多元環
RT 統計力学

バリア

1996-04-18
SEE 拡散隔膜
SEE 換気バリア

バリアンコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ハリー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06
アップショット作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

バリウム

*BT1 アルカリ土類金属

バリウム 114

1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 中重核

バリウム 115

1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 116

1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 117

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-01-07
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 118

1995-06-29

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 119

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 120

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 121

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 122

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 123

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 124

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 125

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 126

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 127

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 127 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

バリウム 128

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 129

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 130

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 131

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 132

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 133

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

バリウム 134

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 134 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 135

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 135 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

バリウム 136

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 136 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

バリウム 137

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 137 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

バリウム 138

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 138 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 139

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

バリウム 139 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 140

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

- *BT1 日寿命放射性同位体
- バリウム 141**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

- バリウム 142**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

- バリウム 143**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

- バリウム 144**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

- バリウム 145**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

- バリウム 146**
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

- バリウム 147**
- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- バリウム 148**
- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-03-25
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

- バリウム 149**
- 1986-01-21
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- バリウム 150**
- 2007-09-26
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

- バリウム 151**
- 2007-09-26
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- バリウム 152**
- 2007-09-26
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

- バリウム 153**
- 2007-09-26
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

バリウムイオン

- *BT1 イオン

- バリウム化合物**
- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ケイ酸バリウム
- NT1 タングステン酸バリウム
- NT1 ハロゲン化バリウム
- NT2 フッ化バリウム
- NT2 ヨウ化バリウム
- NT2 塩化バリウム
- NT2 臭化バリウム
- NT1 ホウ化バリウム
- NT1 リン酸バリウム
- NT1 過塩素酸バリウム
- NT1 酸化バリウム
- NT1 硝酸バリウム
- NT1 水酸化バリウム
- NT1 水素化バリウム
- NT1 炭化バリウム
- NT1 炭酸バリウム
- NT1 窒化バリウム
- NT1 硫化バリウム
- NT1 硫酸バリウム

- バリウム基金金**
- *BT1 バリウム合金

- バリウム合金**
- 1 %以上のバリウム (Ba) を含む合金
- 。BT1 合金
- NT1 バリウム基金金
- NT1 バリウム添加合金

- バリウム添加合金**
- 1 %未満のバリウム (Ba) を含む合金
- はここに含まれる。
- *BT1 バリウム合金

- バリウム同位体**
- 1999-02-01
- *BT1 アルカリ土類同位体
- NT1 バリウム 114
- NT1 バリウム 115
- NT1 バリウム 116
- NT1 バリウム 117

- NT1 バリウム 118
- NT1 バリウム 119
- NT1 バリウム 120
- NT1 バリウム 121
- NT1 バリウム 122
- NT1 バリウム 123
- NT1 バリウム 124
- NT1 バリウム 125
- NT1 バリウム 126
- NT1 バリウム 127
- NT1 バリウム 128
- NT1 バリウム 129
- NT1 バリウム 130
- NT1 バリウム 131
- NT1 バリウム 132
- NT1 バリウム 133
- NT1 バリウム 134
- NT1 バリウム 135
- NT1 バリウム 136
- NT1 バリウム 137
- NT1 バリウム 138
- NT1 バリウム 139
- NT1 バリウム 140
- NT1 バリウム 141
- NT1 バリウム 142
- NT1 バリウム 143
- NT1 バリウム 144
- NT1 バリウム 145
- NT1 バリウム 146
- NT1 バリウム 147
- NT1 バリウム 148
- NT1 バリウム 149
- NT1 バリウム 150
- NT1 バリウム 151
- NT1 バリウム 152
- NT1 バリウム 153

- バリウム複合物**
- *BT1 アルカリ土類金属錯体

- ハリエンジュ**
- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
- USE ニセアカシア

- バリオニウム**
- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-06
- バリオニウム状態、プロトン-反プロトン
- 閾値近くの狭い共鳴は、主にバリオン-反バリオンシステムに対して、クォーク2個と反クォーク2個からなる粒子の量子数を持つ中間子。
- *BT1 中間子
- RT クォーコニウム
- RT バリオン
- RT プロトニウム

- バリオン**
- UF バリオン共鳴
- UF d**共鳴
- UF d*共鳴
- UF d*0共鳴
- UF y*共鳴
- SF d*フェノメノン
- SF d*効果
- *BT1 ハドロン
- BT1 フェルミオン
- NT1 ダイバリオン
- NT2 ダイプロトン
- NT2 ラムダn (2 1 3 0) ダイバリオン
- NT2 重中性子

NT2 $n n - 2170$ ダイバリオン
NT2 $n n - 2250$ ダイバリオン
NT1 チャームバリオン
NT2 オメガc中性バリオン
NT2 グザイcプラスバリオン
NT2 グザイc中性バリオン
NT2 シグマc (2455) バリオン
NT2 ラムダcプラスバリオン
NT2 ラムダc (2625) バリオン
NT1 ハイペロン
NT2 オメガバリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 オメガマイナス粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 オメガ (2250) バリオン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 グザイ (1530) バリオン
NT3 グザイ (1690) バリオン
NT3 グザイ (1820) バリオン
NT3 グザイ (1950) バリオン
NT3 グザイ (2030) バリオン
NT3 グザイ (2250) バリオン
NT3 グザイ (2500) バリオン
NT2 シグマバリオン
NT3 シグマ粒子
NT4 シグマプラス粒子
NT4 シグママイナス粒子
NT4 シグマ中性粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 シグマ (1385) バリオン
NT3 シグマ (1660) バリオン
NT3 シグマ (1670) バリオン
NT3 シグマ (1750) バリオン
NT3 シグマ (1770) バリオン
NT3 シグマ (1775) バリオン
NT3 シグマ (1915) バリオン
NT3 シグマ (1940) バリオン
NT3 シグマ (2030) バリオン
NT3 シグマ (2455) バリオン
NT2 ラムダバリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ラムダ (1405) バリオン
NT3 ラムダ (1520) バリオン
NT3 ラムダ (1600) バリオン
NT3 ラムダ (1670) バリオン
NT3 ラムダ (1690) バリオン
NT3 ラムダ (1800) バリオン
NT3 ラムダ (1810) バリオン
NT3 ラムダ (1820) バリオン
NT3 ラムダ (1830) バリオン
NT3 ラムダ (1890) バリオン
NT3 ラムダ (2100) バリオン
NT3 ラムダ (2110) バリオン
NT2 ラムダn (2130) ダイバリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 z^* バリオン
NT1 ビューティバリオン
NT2 ラムダb中性バリオン
NT1 核子
NT2 光核子

NT3 光中性子
NT3 光陽子
NT2 中性子
NT3 バイル中性子
NT3 ベータ遅発中性子
NT3 宇宙中性子
NT3 核分裂中性子
NT4 即発中性子
NT4 遅発中性子
NT3 共鳴中性子
NT3 光中性子
NT3 高速中性子
NT3 多重中性子
NT4 三重中性子
NT4 四重中性子
NT4 重中性子
NT3 太陽中性子
NT3 中速中性子
NT3 低温中性子
NT4 超冷中性子
NT3 低速中性子
NT3 熱外中性子
NT3 熱中性子
NT3 反中性子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT2 陽子
NT3 ダイブロトン
NT3 宇宙陽子
NT3 光陽子
NT3 即発陽子
NT3 太陽陽子
NT3 遅発陽子
NT3 反陽子
NT3 捕捉陽子
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 n^* バリオン
NT2 デルタバリオン
NT3 デルタ (1232) バリオン
NT3 デルタ (1600) バリオン
NT3 デルタ (1620) バリオン
NT3 デルタ (1700) バリオン
NT3 デルタ (1900) バリオン
NT3 デルタ (1905) バリオン
NT3 デルタ (1910) バリオン
NT3 デルタ (1920) バリオン
NT3 デルタ (1930) バリオン
NT3 デルタ (1950) バリオン
NT3 デルタ (2000) バリオン
NT3 デルタ (2150) バリオン
NT3 デルタ (2200) バリオン
NT3 デルタ (2400) バリオン
NT3 デルタ (2420) バリオン
NT3 デルタ (3000) バリオン
NT2 n バリオン
NT3 n (1440) バリオン
NT3 n (1520) バリオン
NT3 n (1535) バリオン
NT3 n (1650) バリオン
NT3 n (1675) バリオン
NT3 n (1680) バリオン

NT3 n (1700) バリオン
NT3 n (1710) バリオン
NT3 n (1720) バリオン
NT3 n (1960) バリオン
NT3 n (1990) バリオン
NT3 n (2000) バリオン
NT3 n (2080) バリオン
NT3 n (2100) バリオン
NT3 n (2190) バリオン
NT3 n (2250) バリオン
NT3 n (3000) バリオン
RT バリオニウム
RT バリオン数

バリオンマター (baryonic matter) 検出器

2018-04-20

USE n i c a b m @ n 検出器

バリオン・バリオン相互作用

1975年1月から1996年5月まで、
NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS は
ETDEの有効なディスクリプタであっ
た。2017年9月に、BARYON-BARYON
INTERACTIONS は再導入されたディス
クリプタであった。それまでの間、
PROTON-NEUTRON INTERACTIONS およ
びPROTON-PROTON INTERACTIONS がこ
の概念を表現するために使用された。

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用

NT1 ハイペロン・ハイペロン相互作用

NT1 核子・ハイペロン相互作用

NT1 核子・核子相互作用

NT2 中性子・中性子相互作用

NT2 陽子・核子相互作用

NT3 陽子・中性子相互作用

NT3 陽子・陽子相互作用

NT1 核子・重陽子相互作用

NT2 陽子・重陽子相互作用

NT1 核子・反核子相互作用

NT2 中性子・反中性子相互作用

NT2 反陽子・中性子相互作用

NT2 陽子・反中性子相互作用

NT2 陽子・反陽子相互作用

バリオン共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE バリオン

バリオン交換模型

*BT1 周辺模型

バリオン十重項

*BT1 粒子多重項

バリオン数

RT ゲージ不変性

RT バリオン

RT 中性子振動

バリオン数2共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE ダイバリオン

バリオン八重項

*BT1 粒子多重項

RT 八重項模型

バリオン反応

*BT1 ハドロン反応

NT1 ハイペロン反応

NT1 核子反応

NT2 中性子反応
NT3 高速中性子核分裂
NT3 熱中性子核分裂
NT2 反核子反応
NT3 反中性子反応
NT3 反陽子反応
NT2 陽子反応

バリオン分光学

INIS: 1979-01-18; *ETDE*: 1979-02-23
BT1 分光学

ハリケーン

BT1 嵐
RT モンスーン
RT 水面波
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 風
RT 乱れ

ハリコフ L I N A C

***BT1** 線形加速器

バリスター

非線形半導体抵抗。
USE 半導体低抗体

ハリスー 1 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。
UF シャーロン・ハリスー 1 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 2 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリスー 2 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 3 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリスー 3 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 4 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリスー 4 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

パリセードー 1 号炉

ニュークリア・マネジメント社、サウスヘブン、ミシガン州、米国。
UF コンシューマ・ミシガン・パリセード炉
UF サウスヘブン・ミシガン炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

パリティ

1996-06-28
1996 年 7 月まで、*MINAMI AMBIGUITY* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF 南アンビグイティ
BT1 粒子特性
RT モリソン規則

RT 量子数
RT p 不変性

パリティ非保存

USE p 不変性

バリノマイシン

1977-11-02
***BT1** 抗生物質
RT 脂質

ハリモンド石

2000-04-12
***BT1** ウラン鉱物
***BT1** 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ヒ素
RT 酸化鉛

パリュエルー 1 号炉

INIS: 1981-05-11; *ETDE*: 1981-06-13
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 2 号炉

INIS: 1981-07-13; *ETDE*: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 3 号炉

INIS: 1981-07-13; *ETDE*: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 4 号炉

INIS: 1981-07-13; *ETDE*: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

バリン

UF アミノイソ吉草酸- α
***BT1** アミノ酸

パリンピノン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; *ETDE*: 1984-02-23
UF 南部ネグロス島地熱発電所
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

パリ気候変動協定

2016-04-20
USE パリ協定

パリ協定

2016-04-20
2020 年以降の二酸化酸素削減策にかかる、国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 内の協定。
UF パリ気候変動協定
***BT1** 多国間協定
RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
RT 汚染防止法
RT 温室効果ガス
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 京都議定書
RT 二酸化炭素
RT 排出税

RT 排出量取引
RT u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

パリ条約を補足するブリュッセル条約

2000-04-12
USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

パリ条約 (原子力分野の第三者責任に関する)

USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

バルーニング不安定性

INIS: 1979-05-28; *ETDE*: 1979-08-07
***BT1** プラズママクロ不安定性

バルカン慣性閉じ込め装置

INIS: 1999-07-26; *ETDE*: 1999-09-03
ネオジムレーザー施設、ラザフォード・アップルトン研究所、英国。
RT ネオジムレーザー
RT レーザー核融合炉

バルク遮蔽ー 1 号炉

USE b s r -1 号炉

バルク遮蔽ー 2 号炉

USE b s r -2 号炉

バルク半導体検出器

***BT1** 半導体検出器
RT 結晶計数器

パルサー

BT1 宇宙電波源
RT カニ星雲
RT 磁気星
RT 星震
RT 中性子星
RT 超新星残がい

パルサー・バッファロー炉

ニューヨーク州立大学、バッファロー、ニューヨーク州、米国。
UF バッファローパルサー炉
UF 西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉
UF b u s p r 炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。
UF ノースカロライナ・パルスター炉
UF ローリー・パルサー炉
UF n c u s p r 炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 研究炉

パルサー概念

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-09-26
パルサーは、金属電機子やプラズマ電機子を用いた磁束圧縮によって、パルス電力を生成するシステムである。1995 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE パルス発生器
USE 磁気圧縮

パルス

1999-07-01

食用のマメ科作物の種子でカバーされる概念には使用しない。

- UF インパルス
- UF 衝撃 (パルス)
- UF 電氣的パルス
- NT1 電磁パルス
- NT2 内部電磁パルス
- RT サージ
- RT パルス技術
- RT パルス中性子技術
- RT パルス立上がり時間
- RT ビームパルサー
- RT 信号
- RT 心電図
- RT 脈動

パルスコラム

- USE 抽出塔

パルスコンバータ

- UF コンバータ (パルス)
- *BT1 電子装置
- NT1 時間・デジタル変換器
- NT1 時間・波高変換器
- NT1 電流周波数変換器
- RT パルス技術

パルスパイルアップ

- RT 計時特性
- RT 時間分解能

パルスビームディフレクター

2000-04-12

- USE ビームパルサー

パルス回路

- BT1 電子回路
- NT1 トリガ回路
- NT2 トランジスタトリガ回路
- NT1 パルス弁別器
- NT1 マルチバイブレーター
- NT2 フリップ・フロップ回路
- NT1 信号コンディショナー
- NT2 デジタイザー
- NT3 らせん型読み取り機デジタイザ
- NT3 陰極線管デジタイザ
- NT3 走査測定プロジェクター
- NT3 飛点デジタイザ
- NT2 パルス波形器
- RT トランジスタ発信器
- RT パルス技術
- RT パルス増幅器
- RT パルス発生器
- RT パルス分析器
- RT 計数回路
- RT 同時回路

パルス技術

- RT スケーラー
- RT パルス
- RT パルスコンバータ
- RT パルス回路
- RT パルス積分器
- RT パルス増幅器
- RT パルス発生器
- RT パルス分析器
- RT プラズマスイッチ
- RT 共振器

- RT 計数回路
- RT 計数管
- RT 計数技術
- RT 計数率計
- RT 振動子
- RT 遅延回路
- RT 電子装置
- RT 放射線検出
- RT 放射線検出器

パルス型炉

- UF バースト炉
- BT1 原子炉
- NT1 カルパッカム p f r 炉
- NT1 ギドラ炉
- NT1 スーパーカクラ炉
- NT1 トリガ型テキサス炉
- NT1 トリガー1型カリフォルニア炉
- NT1 トリガー1型シガン炉
- NT1 トリガー2型イリノイ炉
- NT1 トリガー2型カンザス炉
- NT1 トリガー2型パヴィア炉
- NT1 トリガー2型バングラデシュ炉
- NT1 トリガー2型ビテシュ炉
- NT1 トリガー2型マインツ炉
- NT1 トリガー3型ミュンヘン炉
- NT1 バイパー炉
- NT1 ヘクター炉
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
- NT1 a t p r 炉
- NT1 b i g r 炉
- NT1 b i r 炉
- NT1 f b r f 炉
- NT1 f i r - 1 号炉
- NT1 h p r r 炉
- NT1 i b r - 2 号炉
- NT1 i b r - 3 0 号炉
- NT1 i g r 炉
- NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT1 o s t r 炉
- NT1 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
- NT1 s o r a 炉
- NT1 s p r - 2 号炉
- NT1 s p r - 3 号炉
- NT1 s p r - 4 号炉
- NT1 t i b r 炉
- NT1 u c b r r 炉
- NT1 w s u r 炉
- NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)
- RT 反応度挿入

パルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

パルス磁石コイル

- *BT1 マグネットコイル

パルス照射

- BT1 照射
- RT ビームパルサー
- RT 時間的線量分布
- RT 線量率
- RT 放射線量率範囲

パルス積分器

- UF 積分器 (パルス)

- *BT1 電子装置
- RT パルス技術
- RT 計数率計

パルス増幅器

- *BT1 増幅器
- RT カソードホロワ
- RT パルス回路
- RT パルス技術

パルス中性子技術

- RT パルス
- RT 中性子ガイド
- RT 中性子ビーム

パルス燃焼

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 燃焼
- RT パルス燃焼器
- RT バーナー
- RT 燃焼管理
- RT 燃焼室

パルス燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

- BT1 燃焼器
- RT パルス燃焼
- RT バーナー
- RT 燃焼管理
- RT 燃焼室

パルス波形器

- UF クリッパ回路
- UF パルス幅延長器
- *BT1 信号コンディショナー
- RT パルス発生器
- RT 信号処理

パルス発生器

- UF パルサー概念
- UF 発生器 (パルス)
- *BT1 関数発生器
- NT1 高電圧パルスジェネレータ
- NT2 マルクスジェネレータ
- RT パルス回路
- RT パルス技術
- RT パルス波形器
- RT プラズマスイッチ
- RT ブロッキング発振器
- RT マルチバイブレーター
- RT 周波数変換機

パルス幅延長器

- USE パルス波形器

パルス分析器

- UF 波高分析器
- UF 分析器 (パルス)
- *BT1 電子装置
- NT1 マルチ・チャネル分析器
- RT スペクトロメーター
- RT パルス回路
- RT パルス技術
- RT パルス弁別器

パルス弁別器

- *BT1 パルス回路
- *BT1 弁別器
- RT パルス分析器

パルス溶融炉

- BT1 熱核融合炉

NT1 パルス d－t 炉
NT2 標準テータピンチ炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

パルス立上がり時間

UF 立上り時間
BT1 計時特性
RT パルス
RT ピーク
RT 時間測定

パルスD－T炉

***BT1** パルス熔融炉
***BT1** d－t 炉
NT1 標準テータピンチ炉

パルスMHD発電機

INIS: 1993-04-27; *ETDE:* 1977-05-07
爆発物、衝撃波管、プラズマジェットなどによって駆動される *MHD* 発電機。
UF 爆発駆動型 *m h d* 発電機
***BT1** *m h d* (電磁流体) 発電機

パルセータ・ステラレータ

1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

パルセータ装置

2000-04-12
***BT1** トカマク型装置

バルセロナアルゴノート炉

USE アルゴス炉

ハルデン沸騰重水型原子炉

1993-11-08
USE *h b w r* 炉

ハルトマン番号

BT1 無次元数
RT 抗力
RT 電磁流体力学
RT 粘性
RT 流体流動

バルト海

***BT1** 海

バルバドス

INIS: 1992-06-12; *ETDE:* 1979-12-10
***BT1** 小アンティル諸島

ハルパーン・ストルティンスキー理論

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角分布

バルビツール酸塩

1996-10-23
1996 年 8 月まで、*AMYTAL* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
UF アミタール
UF アモバルビタール
UF チオペンタール
UF バルビツール酸
UF ペントタール
***BT1** ビリミジン類
***BT1** 催眠鎮静薬
***BT1** 麻酔薬

***BT1** 有機酸化化合物
NT1 ネンブタール
NT1 フェノバルビタール

バルビツール酸

USE バルビツール酸塩

バルブ

USE スラリー

バルブ廃液

INIS: 1993-02-15; *ETDE:* 1978-08-07
バルブ中の木材の消化からでる液体流出物。
UF 亜硫酸バルブ廃液
UF 黒液
***BT1** 液体廃棄物
***BT1** 産業廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物利用

バルマースペクトル

USE バルマー線

バルマー線

バルマー線に関連するすべての推移の様相を含む。
UF バルマースペクトル
UF *h* アルファ線
UF *h* ガンマ線
UF *h* ベータ線
RT スペクトル
RT リュードベリ補正
RT 水素

バルミチン酸

USE ヘキサデカン酸

バル・カロライナ・c v t r 炉

USE *c v t r* (カロライナス) 炉

バレイショ

UF じゃがいも植物
***BT1** ナス属
RT ジャガイモ

ハレー彗星

INIS: 1986-08-19; *ETDE:* 1986-09-05
BT1 すい星
RT 太陽系

バレントス炉

2000-04-12
USE *e v s r* 炉

バレントスv b w r 炉

USE *v b w r* 炉

バレスク理論

USE プリゴジンの定理

ハレックスプロセス

2000-04-12
1996 年 3 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE ピューレックス法

バレンヌ・トカマク型装置

1983-09-06
UF トカマク型装置バレンヌ
***BT1** トカマク型装置

パローズ社コンピュータ

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ハロー状態

1995-07-03
USE 核ハロー

パロキシプロピオン

INIS: 2005-01-31; *ETDE:* 2005-02-01
USE ヒドロキシプロピオフェノン

ハロゲン

***BT1** 非金属元素
NT1 アスタチン
NT1 フッ素
NT1 ヨウ素
NT1 塩素
NT1 臭素

ハロゲン化

BT1 化学反応
NT1 アスタチン化
NT1 フッ素化
NT1 ヨウ化
NT1 塩素化
NT2 スルホン塩素化
NT1 臭素化

ハロゲン化アルミニウム

2012-07-19
BT1 アルミニウム化合物
***BT1** ハロゲン化物
NT1 フッ化アルミニウム
NT1 ヨウ化アルミニウム
NT1 塩化アルミニウム
NT1 臭化アルミニウム

ハロゲン化アンチモン

2012-07-19
BT1 アンチモン化合物
***BT1** ハロゲン化物
NT1 フッ化アンチモン
NT1 ヨウ化アンチモン
NT1 塩化アンチモン
NT1 臭化アンチモン

ハロゲン化アンモニウム

INIS: 1984-01-18; *ETDE:* 1977-03-08
BT1 アンモニウム化合物
***BT1** ハロゲン化物
NT1 フッ化アンモニウム
NT1 塩化アンモニウム

ハロゲン化イッテルビウム

2012-07-25
***BT1** イッテルビウム化合物
***BT1** ハロゲン化物
NT1 フッ化イッテルビウム
NT1 ヨウ化イッテルビウム
NT1 塩化イッテルビウム
NT1 臭化イッテルビウム

ハロゲン化イリジウム

2012-07-19
***BT1** イリジウム化合物
***BT1** ハロゲン化物
NT1 フッ化イリジウム
NT1 塩化イリジウム

ハロゲン化インジウム

2012-07-19

BT1 インジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化インジウム
NT1 ヨウ化インジウム
NT1 塩化インジウム
NT1 臭化インジウム

ハロゲン化ウラニル

2012-07-25

*BT1 ウラニル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ウラニル
NT1 塩化ウラニル

ハロゲン化ウラン

2012-07-25

*BT1 ウラン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ウラン
NT2 五フッ化ウラン
NT2 四フッ化ウラン
NT2 六フッ化ウラン
NT1 ヨウ化ウラン
NT1 塩化ウラン
NT1 臭化ウラン

ハロゲン化エルビウム

2012-07-19

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化エルビウム
NT1 ヨウ化エルビウム
NT1 塩化エルビウム
NT1 臭化エルビウム

ハロゲン化オスミウム

2012-07-20

*BT1 オスミウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化オスミウム
NT1 塩化オスミウム

ハロゲン化カドミウム

1984-04-04

BT1 カドミウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カドミウム
NT1 ヨウ化カドミウム
NT1 塩化カドミウム
NT1 臭化カドミウム

ハロゲン化ガドリニウム

2012-07-19

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ガドリニウム
NT1 ヨウ化ガドリニウム
NT1 塩化ガドリニウム
NT1 臭化ガドリニウム

ハロゲン化カリウム

2012-07-25

*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カリウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 塩化カリウム
NT1 臭化カリウム

ハロゲン化ガリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-06-29

BT1 ガリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ガリウム
NT1 ヨウ化ガリウム
NT1 塩化ガリウム
NT1 臭化ガリウム

ハロゲン化カルシウム

1983-10-14

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カルシウム
NT1 ヨウ化カルシウム
NT1 塩化カルシウム
NT1 臭化カルシウム

ハロゲン化キセノン

2012-07-25

*BT1 キセノン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 キセノン臭化物
NT1 フッ化キセノン
NT1 ヨウ化キセノン
NT1 塩化キセノン

ハロゲン化ケイ素

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-02-15

BT1 ケイ素化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ケイ素
NT1 ヨウ化ケイ素
NT1 塩化ケイ素
NT1 臭化ケイ素

ハロゲン化ゲルマニウム

2012-07-19

BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ゲルマニウム
NT1 ヨウ化ゲルマニウム
NT1 塩化ゲルマニウム
NT1 臭化ゲルマニウム

ハロゲン化コバルト

2012-07-19

*BT1 コバルト化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化コバルト
NT1 ヨウ化コバルト
NT1 塩化コバルト
NT1 臭化コバルト

ハロゲン化ジスプロシウム

2012-07-19

*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ジスプロシウム
NT1 ヨウ化ジスプロシウム
NT1 塩化ジスプロシウム
NT1 臭化ジスプロシウム

ハロゲン化ジルコニウム

2012-07-25

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ジルコニウム
NT1 ヨウ化ジルコニウム
NT1 塩化ジルコニウム
NT1 臭化ジルコニウム

ハロゲン化スカンジウム

2012-07-25

*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化スカンジウム
NT1 ヨウ化スカンジウム
NT1 塩化スカンジウム
NT1 臭化スカンジウム

ハロゲン化スズ

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-24

BT1 スズ化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化スズ
NT1 ヨウ化スズ
NT1 塩化スズ
NT1 臭化スズ

ハロゲン化ストロンチウム

2012-07-25

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 塩化ストロンチウム
NT1 臭化ストロンチウム

ハロゲン化セシウム

2012-07-19

*BT1 セシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セシウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 塩化セシウム
NT1 臭化セシウム

ハロゲン化セレン

2012-07-25

BT1 セレン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セレン
NT1 ヨウ化セレン
NT1 塩化セレン
NT1 臭化セレン

ハロゲン化タリウム

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-05-13

BT1 タリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タリウム
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 塩化タリウム
NT1 臭化タリウム

ハロゲン化タングステン

2012-07-25

*BT1 タングステン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タングステン
NT1 ヨウ化タングステン
NT1 塩化タングステン
NT1 臭化タングステン

ハロゲン化タンタル

2012-07-25

*BT1 タンタル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タンタル
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 塩化タンタル
NT1 臭化タンタル

ハロゲン化チオニル

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 塩化チオニル

ハロゲン化チタン

2012-07-25

*BT1 チタン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化チタン
NT1 ヨウ化チタン
NT1 塩化チタン
NT1 臭化チタン

ハロゲン化テルル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-01

BT1 テルル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化テルル
NT1 ヨウ化テルル
NT1 塩化テルル
NT1 臭化テルル

ハロゲン化トリウム

2012-07-25

*BT1 トリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化トリウム
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 塩化トリウム
NT1 臭化トリウム

ハロゲン化ナトリウム

2012-07-25

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 臭化ナトリウム

ハロゲン化ニッケル

2012-07-20

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ニッケル
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 塩化ニッケル
NT1 臭化ニッケル

ハロゲン化ネオジム

2012-07-20

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 塩化ネオジム
NT1 臭化ネオジム

ハロゲン化バナジウム

2012-07-25

*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バナジウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 臭化バナジウム

ハロゲン化ハフニウム

2012-07-19

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ハフニウム
NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 臭化ハフニウム

ハロゲン化バリウム

2012-07-19

*BT1 バリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バリウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 塩化バリウム
NT1 臭化バリウム

ハロゲン化ビスマス

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
BT1 ビスマス化合物
NT1 フッ化ビスマス
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 塩化ビスマス
NT1 臭化ビスマス

ハロゲン化プラセオジム

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プラセオジム化合物
NT1 フッ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 塩化プラセオジム
NT1 臭化プラセオジム

ハロゲン化プルトニウム

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プルトニウム化合物
NT1 フッ化プルトニウム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 臭化プルトニウム

ハロゲン化ベリリウム

2008-02-07

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ベリリウム化合物
NT1 フッ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 塩化ベリリウム
NT1 臭化ベリリウム

ハロゲン化ホウ素

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
BT1 ホウ素化合物
NT1 フッ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 塩化ホウ素
NT1 臭化ホウ素

ハロゲン化ホルミウム

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ホルミウム化合物
NT1 フッ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 塩化ホルミウム
NT1 臭化ホルミウム

ハロゲン化マグネシウム

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 マグネシウム化合物
NT1 フッ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 臭化マグネシウム

ハロゲン化マンガン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マンガン化合物
NT1 フッ化マンガン
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 塩化マンガン
NT1 臭化マンガン

ハロゲン化モリブデン

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 モリブデン化合物
NT1 フッ化モリブデン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 塩化モリブデン
NT1 臭化モリブデン

ハロゲン化ユウロピウム

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ユウロピウム化合物
NT1 フッ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 塩化ユウロピウム
NT1 臭化ユウロピウム

ハロゲン化ランタン

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ランタン化合物
NT1 フッ化ランタン
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 塩化ランタン
NT1 臭化ランタン

ハロゲン化リチウム

1981-08-06

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 リチウム化合物
NT1 フッ化リチウム
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 塩化リチウム
NT1 臭化リチウム

ハロゲン化リン

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
BT1 リン化合物
NT1 フッ化リン
NT1 ヨウ化リン
NT1 塩化リン
NT1 臭化リン

ハロゲン化ルビジウム

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルビジウム化合物
NT1 フッ化ルビジウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 塩化ルビジウム
NT1 臭化ルビジウム

ハロゲン化レニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 レニウム化合物
NT1 フッ化レニウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 塩化レニウム
NT1 臭化レニウム

ハロゲン化亜鉛

1991-09-16

*BT1 ハロゲン化物
BT1 亜鉛化合物
NT1 フッ化亜鉛
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 塩化亜鉛
NT1 臭化亜鉛

ハロゲン化亜鉛プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

石炭抽出物および亜歴青炭の水素化および水素化分解のための、ハロゲン化亜鉛触媒を用いたコノコ・コールディベロップメント社プロセス。1994 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

ハロゲン化鉛

1984-04-04

*BT1 ハロゲン化物
BT1 鉛化合物
NT1 フッ化鉛
NT1 ヨウ化鉛
NT1 塩化鉛
NT1 臭化鉛

ハロゲン化金

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 金化合物
NT1 フッ化金
NT1 ヨウ化金
NT1 塩化金
NT1 臭化金

ハロゲン化銀

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 銀化合物
NT1 フッ化銀
NT1 ヨウ化銀
NT1 塩化銀
NT1 臭化銀

ハロゲン化鉍物

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1982-05-12

UF シュレッキングエル石
BT1 鉍物
NT1 カーナル石
NT1 岩塩
NT1 蛍石
RT フッ化カルシウム
RT 塩化カルシウム
RT 塩化マグネシウム

ハロゲン化合物

無機化合物に限定。ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS をも見よ。

NT1 アスタチン化合物
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT1 オキシハロゲン化物

NT2 オキシクロライド
NT2 オキシフッ化物
NT2 オキシ臭化物
NT2 酸ヨウ化物
NT1 ハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 塩化アクチニウム
NT3 臭化アクチニウム
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT2 アメリシウムハロゲン化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アルゴンハロゲン化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 フッ化アルゴン
NT2 イットリウムハロゲン化物
NT3 フッ化イットリウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 臭化イットリウム
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 クリプトンハロゲン化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 フッ化クリプトン
NT3 塩化クリプトン
NT2 クロムハロゲン化物
NT3 フッ化クロム
NT3 ヨウ化クロム
NT3 塩化クロム
NT3 臭化クロム
NT2 サマリウムハロゲン化物
NT3 フッ化サマリウム
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 塩化サマリウム
NT3 臭化サマリウム
NT2 セリウムハロゲン化物
NT3 フッ化セリウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 塩化セリウム
NT3 臭化セリウム
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム

NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ネオンハロゲン化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 パラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化パラジウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 臭化パラジウム
NT2 ハロゲン化アルミニウム
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT2 ハロゲン化アンチモン
NT3 フッ化アンチモン
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 塩化アンチモン
NT3 臭化アンチモン
NT2 ハロゲン化アンモニウム
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 塩化アンモニウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ハロゲン化インジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 臭化インジウム
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 ハロゲン化ウラン
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 塩化ウラン
NT3 臭化ウラン
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 ハロゲン化オスミウム

NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ハロゲン化カドミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 臭化カドミウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化カリウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 塩化カリウム
NT3 臭化カリウム
NT2 ハロゲン化ガリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 臭化ガリウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 ハロゲン化ケイ素
NT3 フッ化ケイ素
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 塩化ケイ素
NT3 臭化ケイ素
NT2 ハロゲン化ゲルマニウム
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 臭化ゲルマニウム
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化スカンジウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 臭化スカンジウム
NT2 ハロゲン化スズ
NT3 フッ化スズ
NT3 ヨウ化スズ
NT3 塩化スズ
NT3 臭化スズ
NT2 ハロゲン化ストロンチウム
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化ストロンチウム

NT3 塩化ストロンチウム
NT3 臭化ストロンチウム
NT2 ハロゲン化セシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 塩化セシウム
NT3 臭化セシウム
NT2 ハロゲン化セレン
NT3 フッ化セレン
NT3 ヨウ化セレン
NT3 塩化セレン
NT3 臭化セレン
NT2 ハロゲン化タリウム
NT3 フッ化タリウム
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 塩化タリウム
NT3 臭化タリウム
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ハロゲン化チタン
NT3 フッ化チタン
NT3 ヨウ化チタン
NT3 塩化チタン
NT3 臭化チタン
NT2 ハロゲン化テルル
NT3 フッ化テルル
NT3 ヨウ化テルル
NT3 塩化テルル
NT3 臭化テルル
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ハロゲン化ナトリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ハロゲン化バリウム

NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ハロゲン化ビスマス
NT3 フッ化ビスマス
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 塩化ビスマス
NT3 臭化ビスマス
NT2 ハロゲン化ブラセオジム
NT3 フッ化ブラセオジム
NT3 ヨウ化ブラセオジム
NT3 塩化ブラセオジム
NT3 臭化ブラセオジム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 ハロゲン化ベリリウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ハロゲン化ホウ素
NT3 フッ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 塩化ホウ素
NT3 臭化ホウ素
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マンガン
NT3 フッ化マンガン
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 塩化マンガン
NT3 臭化マンガン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ハロゲン化ユウロピウム
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 臭化ユウロピウム
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ハロゲン化リチウム
NT3 フッ化リチウム
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 塩化リチウム
NT3 臭化リチウム
NT2 ハロゲン化リン
NT3 フッ化リン
NT3 ヨウ化リン
NT3 塩化リン
NT3 臭化リン
NT2 ハロゲン化ルビジウム

- NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ハロゲン化亜鉛
NT3 フッ化亜鉛
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 塩化亜鉛
NT3 臭化亜鉛
NT2 ハロゲン化鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 塩化鉛
NT3 臭化鉛
NT2 ハロゲン化金
NT3 フッ化金
NT3 ヨウ化金
NT3 塩化金
NT3 臭化金
NT2 ハロゲン化銀
NT3 フッ化銀
NT3 ヨウ化銀
NT3 塩化銀
NT3 臭化銀
NT2 ハロゲン化水銀
NT3 フッ化水銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 塩化水銀
NT3 臭化水銀
NT2 ハロゲン化水素
NT3 フッ化水素
NT3 ヨウ化水素
NT3 塩化水素
NT3 臭化水素
NT2 ハロゲン化炭素
NT3 フッ化炭素
NT2 ハロゲン化窒素
NT3 フッ化窒素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 塩化窒素
NT3 臭化窒素
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ハロゲン化硫黄
NT3 フッ化硫黄
NT3 塩化硫黄
NT2 バークリウムハロゲン化合物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 ヒ素ハロゲン化合物
NT3 フッ化ヒ素
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 塩化ヒ素
NT3 臭化ヒ素
NT2 フェルミウムハロゲン化合物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリシウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化バークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化ブラセオジム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユロピウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ラドン
NT3 フッ化ランタン
NT3 フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化塩素
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化臭素
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フランシウムハロゲン化合物
NT3 フランシウム塩化物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化合物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロメチウムハロゲン化合物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 ヘリウムハロゲン化合物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ポロニウムハロゲン化合物
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 臭化ポロニウム
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム

NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルル
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 ヨウ化ブラセオジム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 ヨウ化ユウロビウム
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 ヨウ化リン
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 ヨウ化金
NT3 ヨウ化銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 ヨウ化水素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 ヨウ化鉄
NT4 ハロゲン化鉄
NT5 フッ化鉄
NT5 塩化鉄

NT5 臭化鉄
NT3 ヨウ化銅
NT3 ヨウ化白金
NT2 ヨウ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 塩化ヨウ素
NT3 臭化ヨウ素
NT2 ラザホージウムハロゲン化物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT2 ラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラドンハロゲン化物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ルテチウムハロゲン化物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ロジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 塩化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 テトラズリウム
NT3 ネオン塩化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 フランシウム塩化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT3 メチレンブルー
NT3 ラザホージウム塩化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 塩化アクチニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 塩化アンチモン
NT3 塩化アンモニウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 塩化イリジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化ウラニル
NT3 塩化ウラン
NT3 塩化エルビウム
NT3 塩化オスミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 塩化カリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 塩化キセノン
NT3 塩化クリプトン
NT3 塩化クロム
NT3 塩化ケイ素
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 塩化コバルト
NT3 塩化サマリウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 塩化スカンジウム

NT3 塩化スズ
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 塩化セシウム
NT3 塩化セリウム
NT3 塩化セレン
NT3 塩化タリウム
NT3 塩化タングステン
NT3 塩化タンタル
NT3 塩化チオニル
NT3 塩化チタン
NT3 塩化ツリウム
NT3 塩化テクネチウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 塩化テルル
NT3 塩化トリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 塩化ニオブ
NT3 塩化ニッケル
NT3 塩化ネオジム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 塩化バリウム
NT3 塩化ビスマス
NT3 塩化ヒ素
NT3 塩化フェルミウム
NT3 塩化ブラセオジム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロビウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩素ハロゲン化物
NT3 フッ化塩素
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物

NT3 テクネチウム臭化物
 NT3 ネオン臭化物
 NT3 バークリウム臭化物
 NT3 フェルミウム臭化物
 NT3 ルテチウム臭化物
 NT3 臭化アクチニウム
 NT3 臭化アルミニウム
 NT3 臭化アンチモン
 NT3 臭化イッテルビウム
 NT3 臭化イットリウム
 NT3 臭化インジウム
 NT3 臭化ウラン
 NT3 臭化エルビウム
 NT3 臭化カドミウム
 NT3 臭化ガドリニウム
 NT3 臭化カリウム
 NT3 臭化ガリウム
 NT3 臭化カルシウム
 NT3 臭化クロム
 NT3 臭化ケイ素
 NT3 臭化ゲルマニウム
 NT3 臭化コバルト
 NT3 臭化サマリウム
 NT3 臭化ジスプロシウム
 NT3 臭化ジルコニウム
 NT3 臭化スカンジウム
 NT3 臭化スズ
 NT3 臭化ストロンチウム
 NT3 臭化セシウム
 NT3 臭化セリウム
 NT3 臭化セレン
 NT3 臭化タリウム
 NT3 臭化タングステン
 NT3 臭化タンタル
 NT3 臭化チタン
 NT3 臭化ツリウム
 NT3 臭化テルビウム
 NT3 臭化テルル
 NT3 臭化トリウム
 NT3 臭化ナトリウム
 NT3 臭化ニオブ
 NT3 臭化ニッケル
 NT3 臭化ネオジム
 NT3 臭化ネプツニウム
 NT3 臭化バナジウム
 NT3 臭化ハフニウム
 NT3 臭化パラジウム
 NT3 臭化バリウム
 NT3 臭化ビスマス
 NT3 臭化ヒ素
 NT3 臭化ブラセオジム
 NT3 臭化プルトニウム
 NT3 臭化プロトアクチニウム
 NT3 臭化プロメチウム
 NT3 臭化ベリリウム
 NT3 臭化ホウ素
 NT3 臭化ホルミウム
 NT3 臭化ポロニウム
 NT3 臭化マグネシウム
 NT3 臭化マンガン
 NT3 臭化モリブデン
 NT3 臭化ユウロビウム
 NT3 臭化ヨウ素
 NT3 臭化ラジウム
 NT3 臭化ランタン
 NT3 臭化リチウム
 NT3 臭化リン
 NT3 臭化ルテニウム
 NT3 臭化ルビジウム
 NT3 臭化レニウム

NT3 臭化ロジウム
 NT3 臭化亜鉛
 NT3 臭化鉛
 NT3 臭化金
 NT3 臭化銀
 NT3 臭化水銀
 NT3 臭化水素
 NT3 臭化窒素
 NT3 臭化鉄
 NT3 臭化銅
 NT3 臭化白金
 NT2 臭素ハロゲン化合物
 NT3 フッ化臭素
 NT3 塩化臭素
 NT1 フッ素化合物
 NT2 オキシフッ化物
 NT2 フッ化水素酸
 NT2 フッ化物
 NT3 アインスタイニウムフッ化物
 NT3 カリフォルニウムフッ化物
 NT3 キュリウムフッ化物
 NT3 ネオンフッ化物
 NT3 フッ化アクチニウム
 NT3 フッ化アメリシウム
 NT3 フッ化アルゴン
 NT3 フッ化アルミニウム
 NT3 フッ化アンチモン
 NT3 フッ化アンモニウム
 NT3 フッ化イッテルビウム
 NT3 フッ化イットリウム
 NT3 フッ化イリジウム
 NT3 フッ化インジウム
 NT3 フッ化ウラニル
 NT3 フッ化ウラン
 NT4 五フッ化ウラン
 NT4 四フッ化ウラン
 NT4 六フッ化ウラン
 NT3 フッ化エルビウム
 NT3 フッ化オスミウム
 NT3 フッ化カドミウム
 NT3 フッ化ガドリニウム
 NT3 フッ化カリウム
 NT3 フッ化ガリウム
 NT3 フッ化カルシウム
 NT3 フッ化キセノン
 NT3 フッ化クリプトン
 NT3 フッ化クロム
 NT3 フッ化ケイ素
 NT3 フッ化ゲルマニウム
 NT3 フッ化コバルト
 NT3 フッ化サマリウム
 NT3 フッ化ジスプロシウム
 NT3 フッ化ジルコニウム
 NT3 フッ化スカンジウム
 NT3 フッ化スズ
 NT3 フッ化ストロンチウム
 NT3 フッ化セシウム
 NT3 フッ化セリウム
 NT3 フッ化セレン
 NT3 フッ化タリウム
 NT3 フッ化タングステン
 NT3 フッ化タンタル
 NT3 フッ化チタン
 NT3 フッ化ツリウム
 NT3 フッ化テクネチウム
 NT3 フッ化テルビウム
 NT3 フッ化テルル
 NT3 フッ化トリウム
 NT3 フッ化ナトリウム
 NT3 フッ化ニオブ

NT3 フッ化ニッケル
 NT3 フッ化ネオジム
 NT3 フッ化ネプツニウム
 NT3 フッ化バナジウム
 NT3 フッ化ハフニウム
 NT3 フッ化パラジウム
 NT3 フッ化バリウム
 NT3 フッ化バークリウム
 NT3 フッ化ビスマス
 NT3 フッ化ヒ素
 NT3 フッ化ブラセオジム
 NT3 フッ化プルトニウム
 NT3 フッ化プロトアクチニウム
 NT3 フッ化プロメチウム
 NT3 フッ化ベリリウム
 NT3 フッ化ホウ素
 NT3 フッ化ホルミウム
 NT3 フッ化マグネシウム
 NT3 フッ化マンガン
 NT3 フッ化モリブデン
 NT3 フッ化ユウロビウム
 NT3 フッ化ヨウ素
 NT3 フッ化ラジウム
 NT3 フッ化ラドン
 NT3 フッ化ランタン
 NT3 フッ化リチウム
 NT3 フッ化リン
 NT3 フッ化ルテニウム
 NT3 フッ化ルビジウム
 NT3 フッ化レニウム
 NT3 フッ化ロジウム
 NT3 フッ化亜鉛
 NT3 フッ化鉛
 NT3 フッ化塩素
 NT3 フッ化金
 NT3 フッ化銀
 NT3 フッ化臭素
 NT3 フッ化水銀
 NT3 フッ化水素
 NT3 フッ化炭素
 NT3 フッ化窒素
 NT3 フッ化鉄
 NT3 フッ化銅
 NT3 フッ化白金
 NT3 フッ化硫黄
 NT3 ポロニウムフッ化物
 NT3 ルテチウムフッ化物
 NT2 フッ素酸塩
 NT2 フルオロホウ酸
 NT2 フルオロホウ酸塩
 NT2 酸化フッ素
 NT2 次亜フッ素酸
 NT1 ヨウ素化合物
 NT2 ヨウ化水素酸
 NT2 ヨウ化物
 NT3 アインスタイニウムヨウ化物
 NT3 アスタチンヨウ化物
 NT3 アメリシウムヨウ化物
 NT3 アルゴンヨウ化物
 NT3 カリフォルニウムヨウ化物
 NT3 キュリウムヨウ化物
 NT3 ネオンヨウ化物
 NT3 フェルミウムヨウ化物
 NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
 NT3 プロメチウムヨウ化物
 NT3 ヨウ化アルミニウム
 NT3 ヨウ化アンチモン
 NT3 ヨウ化イッテルビウム
 NT3 ヨウ化イットリウム
 NT3 ヨウ化インジウム

NT3	ヨウ化ウラン	NT3	ヨウ化白金	NT3	塩化テルル
NT3	ヨウ化エルビウム	NT2	ヨウ素ハロゲン化物	NT3	塩化トリウム
NT3	ヨウ化カドミウム	NT3	フッ化ヨウ素	NT3	塩化ナトリウム
NT3	ヨウ化ガドリニウム	NT3	塩化ヨウ素	NT3	塩化ニオブ
NT3	ヨウ化カリウム	NT3	臭化ヨウ素	NT3	塩化ニッケル
NT3	ヨウ化ガリウム	NT2	ヨウ素酸	NT3	塩化ネオジム
NT3	ヨウ化カルシウム	NT2	ヨウ素酸塩	NT3	塩化ネプツニウム
NT3	ヨウ化キセノン	NT2	過ヨウ素酸	NT3	塩化バナジウム
NT3	ヨウ化クロム	NT2	過ヨウ素酸塩	NT3	塩化ハフニウム
NT3	ヨウ化ケイ素	NT2	酸ヨウ化物	NT3	塩化パラジウム
NT3	ヨウ化ゲルマニウム	NT2	酸化ヨウ素	NT3	塩化バリウム
NT3	ヨウ化コバルト	NT2	次亜ヨウ素酸	NT3	塩化ビスマス
NT3	ヨウ化サマリウム	NT1	塩素化合物	NT3	塩化ヒ素
NT3	ヨウ化ジスプロシウム	NT2	オキシクロライド	NT3	塩化フェルミウム
NT3	ヨウ化ジルコニウム	NT2	亜塩素酸	NT3	塩化ブラセオジム
NT3	ヨウ化スカンジウム	NT2	塩化物	NT3	塩化プルトニウム
NT3	ヨウ化スズ	NT3	アインスタイニウム塩化物	NT3	塩化プロトアクチニウム
NT3	ヨウ化ストロンチウム	NT3	アスタチン塩化物	NT3	塩化プロメチウム
NT3	ヨウ化セシウム	NT3	アメリシウム塩化物	NT3	塩化ベリリウム
NT3	ヨウ化セリウム	NT3	アルゴン塩化物	NT3	塩化ホウ素
NT3	ヨウ化セレン	NT3	カリフォルニウム塩化物	NT3	塩化ホルミウム
NT3	ヨウ化タリウム	NT3	キュリウム塩化物	NT3	塩化ポロニウム
NT3	ヨウ化タングステン	NT3	テトラゾリウム	NT3	塩化マグネシウム
NT3	ヨウ化タンタル	NT3	ネオン塩化物	NT3	塩化マンガン
NT3	ヨウ化チタン	NT3	バークリウム塩化物	NT3	塩化モリブデン
NT3	ヨウ化ツリウム	NT3	フランシウム塩化物	NT3	塩化ユウロビウム
NT3	ヨウ化テクネチウム	NT3	ヘリウム塩化物	NT3	塩化ヨウ素
NT3	ヨウ化テルビウム	NT3	メチレンブルー	NT3	塩化ラジウム
NT3	ヨウ化テルル	NT3	ラザホージウム塩化物	NT3	塩化ランタン
NT3	ヨウ化トリウム	NT3	ルテチウム塩化物	NT3	塩化リチウム
NT3	ヨウ化ナトリウム	NT3	塩化アクチニウム	NT3	塩化リン
NT3	ヨウ化ニオブ	NT3	塩化アルミニウム	NT3	塩化ルテニウム
NT3	ヨウ化ニッケル	NT3	塩化アンチモン	NT3	塩化ルビジウム
NT3	ヨウ化ネオジム	NT3	塩化アンモニウム	NT3	塩化レニウム
NT3	ヨウ化ネプツニウム	NT3	塩化イッテルビウム	NT3	塩化ロジウム
NT3	ヨウ化バナジウム	NT3	塩化イットリウム	NT3	塩化亜鉛
NT3	ヨウ化ハフニウム	NT3	塩化イリジウム	NT3	塩化鉛
NT3	ヨウ化パラジウム	NT3	塩化インジウム	NT3	塩化金
NT3	ヨウ化バリウム	NT3	塩化ウラニル	NT3	塩化銀
NT3	ヨウ化ビスマス	NT3	塩化ウラン	NT3	塩化臭素
NT3	ヨウ化ヒ素	NT3	塩化エルビウム	NT3	塩化水銀
NT3	ヨウ化ブラセオジム	NT3	塩化オスミウム	NT3	塩化水素
NT3	ヨウ化プルトニウム	NT3	塩化カドミウム	NT3	塩化窒素
NT3	ヨウ化ベリリウム	NT3	塩化ガドリニウム	NT3	塩化鉄
NT3	ヨウ化ホウ素	NT3	塩化カリウム	NT3	塩化銅
NT3	ヨウ化ホルミウム	NT3	塩化ガリウム	NT3	塩化白金
NT3	ヨウ化ポロニウム	NT3	塩化カルシウム	NT3	塩化硫黄
NT3	ヨウ化マグネシウム	NT3	塩化キセノン	NT2	塩酸
NT3	ヨウ化マンガン	NT3	塩化クリプトン	NT2	塩素ハロゲン化物
NT3	ヨウ化モリブデン	NT3	塩化クロム	NT3	フッ化塩素
NT3	ヨウ化ユウロビウム	NT3	塩化ケイ素	NT2	塩素酸
NT3	ヨウ化ランタン	NT3	塩化ゲルマニウム	NT2	塩素酸塩
NT3	ヨウ化リチウム	NT3	塩化コバルト	NT2	塩素硝酸塩
NT3	ヨウ化リン	NT3	塩化サマリウム	NT2	過塩素酸
NT3	ヨウ化ルテチウム	NT3	塩化ジスプロシウム	NT2	過塩素酸塩
NT3	ヨウ化ルビジウム	NT3	塩化ジルコニウム	NT3	過塩素酸アメリシウム
NT3	ヨウ化レニウム	NT3	塩化スカンジウム	NT3	過塩素酸アルミニウム
NT3	ヨウ化亜鉛	NT3	塩化スズ	NT3	過塩素酸アンモニウム
NT3	ヨウ化鉛	NT3	塩化ストロンチウム	NT3	過塩素酸イッテルビウム
NT3	ヨウ化金	NT3	塩化セシウム	NT3	過塩素酸イットリウム
NT3	ヨウ化銀	NT3	塩化セリウム	NT3	過塩素酸インジウム
NT3	ヨウ化水銀	NT3	塩化セレン	NT3	過塩素酸ウラニル
NT3	ヨウ化水素	NT3	塩化タリウム	NT3	過塩素酸ウラン
NT3	ヨウ化窒素	NT3	塩化タングステン	NT3	過塩素酸エルビウム
NT3	ヨウ化鉄	NT3	塩化タンタル	NT3	過塩素酸カドミウム
NT4	ハロゲン化鉄	NT3	塩化チオニル	NT3	過塩素酸ガドリニウム
NT5	フッ化鉄	NT3	塩化チタン	NT3	過塩素酸カリウム
NT5	塩化鉄	NT3	塩化ツリウム	NT3	過塩素酸カルシウム
NT5	臭化鉄	NT3	塩化テクネチウム	NT3	過塩素酸クロム
NT3	ヨウ化銅	NT3	塩化テルビウム	NT3	過塩素酸コバルト

NT3 過塩素酸サマリウム
NT3 過塩素酸ジスプロシウム
NT3 過塩素酸ジルコニウム
NT3 過塩素酸スカンジウム
NT3 過塩素酸ストロンチウム
NT3 過塩素酸セシウム
NT3 過塩素酸セリウム
NT3 過塩素酸タリウム
NT3 過塩素酸ツリウム
NT3 過塩素酸テルビウム
NT3 過塩素酸トリウム
NT3 過塩素酸ナトリウム
NT3 過塩素酸ネオジム
NT3 過塩素酸ネプツニウム
NT3 過塩素酸ハフニウム
NT3 過塩素酸バリウム
NT3 過塩素酸プラセオジム
NT3 過塩素酸プルトニウム
NT3 過塩素酸ホルミウム
NT3 過塩素酸マグネシウム
NT3 過塩素酸マンガン
NT3 過塩素酸ユウロピウム
NT3 過塩素酸ランタン
NT3 過塩素酸リチウム
NT3 過塩素酸ルテチウム
NT3 過塩素酸ルビジウム
NT3 過塩素酸亜鉛
NT3 過塩素酸鉛
NT3 過塩素酸銀
NT3 過塩素酸水銀
NT3 過塩素酸鉄
NT3 過塩素酸銅
NT2 酸化塩素
NT2 次亜塩素酸
NT1 臭素化合物
NT2 オキシ臭化物
NT2 過臭素酸塩
NT2 酸化臭素
NT2 臭化水素酸
NT2 臭化物
NT3 アインスタインウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 パークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化サマリウム

NT3 臭化ジスプロシウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT3 臭化スカンジウム
NT3 臭化スズ
NT3 臭化ストロンチウム
NT3 臭化セシウム
NT3 臭化セリウム
NT3 臭化セレン
NT3 臭化タリウム
NT3 臭化タングステン
NT3 臭化タンタル
NT3 臭化チタン
NT3 臭化ツリウム
NT3 臭化テルビウム
NT3 臭化テルル
NT3 臭化トリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化プラセオジム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロピウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT2 臭素酸
NT2 臭素酸塩
RT 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化脂環式炭化水素

2000-04-12

UF 臭素化脂環式炭化水素

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂環式炭化水素

NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
NT1 塩素化脂環式炭化水素
NT2 リンデン（殺虫剤除草剤）

ハロゲン化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991 年 10 月まで、ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂肪族炭化水素

NT2 テドラー

NT2 フッ化メチル

NT2 フルオロホルム

NT2 ポリテトラフルオロエチレン

NT3 テフロン

NT2 四フッ化炭素

NT1 フロン

NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素

NT2 ヨウ化メチル

NT2 ヨードホルム

NT1 塩素化脂肪族炭化水素

NT2 クロロホルム

NT2 トリクロロ酢酸

NT2 塩化ビニール

NT2 塩化メチル

NT2 四塩化炭素

NT2 p v c（ポリ塩化ビニール）

NT1 臭素化脂肪族炭化水素

NT2 ブロモホルム

NT2 臭化メチル

RT 冷媒

ハロゲン化水銀

1988-11-16

*BT1 ハロゲン化物

BT1 水銀化合物

NT1 フッ化水銀

NT1 ヨウ化水銀

NT1 塩化水銀

NT1 臭化水銀

ハロゲン化水素

2012-07-26

*BT1 ハロゲン化物

BT1 水素化合物

NT1 フッ化水素

NT1 ヨウ化水素

NT1 塩化水素

NT1 臭化水素

ハロゲン化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化炭素

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物

BT1 炭素化合物

NT1 フッ化炭素

ハロゲン化窒素

2012-07-20

*BT1 ハロゲン化物

BT1 窒素化合物

NT1 フッ化窒素

NT1 ヨウ化窒素

NT1 塩化窒素

NT1 臭化窒素

ハロゲン化鉄

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ化鉄
*BT1 鉄化合物
NT1 フッ化鉄
NT1 塩化鉄
NT1 臭化鉄

ハロゲン化銅

1986-04-03

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 銅化合物
NT1 フッ化銅
NT1 ヨウ化銅
NT1 塩化銅
NT1 臭化銅

ハロゲン化白金

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 白金化合物
NT1 フッ化白金
NT1 ヨウ化白金
NT1 塩化白金
NT1 臭化白金

ハロゲン化物

UF 酸ハロゲン化物
BT1 ハロゲン化合物
NT1 アインスタイニウムハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムフッ化物
NT2 アインスタイニウムヨウ化物
NT2 アインスタイニウム塩化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT1 アクチニウムハロゲン化物
NT2 フッ化アクチニウム
NT2 塩化アクチニウム
NT2 臭化アクチニウム
NT1 アスタチンハロゲン化物
NT2 アスタチンヨウ化物
NT2 アスタチン塩化物
NT2 アスタチン臭化物
NT1 アメリシウムハロゲン化物
NT2 アメリシウムヨウ化物
NT2 アメリシウム塩化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 フッ化アメリシウム
NT1 アルゴンハロゲン化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 フッ化アルゴン
NT1 イットリウムハロゲン化物
NT2 フッ化イットリウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 臭化イットリウム
NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT1 キュリウムハロゲン化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 キュリウム臭化物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン

NT2 塩化クリプトン
NT1 クロムハロゲン化物
NT2 フッ化クロム
NT2 ヨウ化クロム
NT2 塩化クロム
NT2 臭化クロム
NT1 サマリウムハロゲン化物
NT2 フッ化サマリウム
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 塩化サマリウム
NT2 臭化サマリウム
NT1 セリウムハロゲン化物
NT2 フッ化セリウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 塩化セリウム
NT2 臭化セリウム
NT1 ツリウムハロゲン化物
NT2 フッ化ツリウム
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 塩化ツリウム
NT2 臭化ツリウム
NT1 テクネチウムハロゲン化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 塩化テクネチウム
NT1 テルビウムハロゲン化物
NT2 フッ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 臭化テルビウム
NT1 ニオブハロゲン化物
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT1 ネオンハロゲン化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 ネオン塩化物
NT2 ネオン臭化物
NT1 ネプツニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 臭化ネプツニウム
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 ハロゲン化アルミニウム
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT1 ハロゲン化アンチモン
NT2 フッ化アンチモン
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 塩化アンチモン
NT2 臭化アンチモン
NT1 ハロゲン化アンモニウム
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 塩化アンモニウム
NT1 ハロゲン化イッテルビウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 臭化イッテルビウム
NT1 ハロゲン化イリジウム

NT2 フッ化イリジウム
NT2 塩化イリジウム
NT1 ハロゲン化インジウム
NT2 フッ化インジウム
NT2 ヨウ化インジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 臭化インジウム
NT1 ハロゲン化ウラニル
NT2 フッ化ウラニル
NT2 塩化ウラニル
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ハロゲン化エルビウム
NT2 フッ化エルビウム
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 塩化エルビウム
NT2 臭化エルビウム
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ハロゲン化カドミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 臭化カドミウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化カリウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 塩化カリウム
NT2 臭化カリウム
NT1 ハロゲン化ガリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 臭化ガリウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 ハロゲン化ケイ素
NT2 フッ化ケイ素
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 塩化ケイ素
NT2 臭化ケイ素
NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 臭化ゲルマニウム
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト

NT2 臭化コバルト
NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT1 ハロゲン化ジルコニウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT1 ハロゲン化スカンジウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 臭化スカンジウム
NT1 ハロゲン化スズ
NT2 フッ化スズ
NT2 ヨウ化スズ
NT2 塩化スズ
NT2 臭化スズ
NT1 ハロゲン化ストロンチウム
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 臭化ストロンチウム
NT1 ハロゲン化セシウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 塩化セシウム
NT2 臭化セシウム
NT1 ハロゲン化セレン
NT2 フッ化セレン
NT2 ヨウ化セレン
NT2 塩化セレン
NT2 臭化セレン
NT1 ハロゲン化タリウム
NT2 フッ化タリウム
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 塩化タリウム
NT2 臭化タリウム
NT1 ハロゲン化タングステン
NT2 フッ化タングステン
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 塩化タングステン
NT2 臭化タングステン
NT1 ハロゲン化タンタル
NT2 フッ化タンタル
NT2 ヨウ化タンタル
NT2 塩化タンタル
NT2 臭化タンタル
NT1 ハロゲン化チオニル
NT2 塩化チオニル
NT1 ハロゲン化チタン
NT2 フッ化チタン
NT2 ヨウ化チタン
NT2 塩化チタン
NT2 臭化チタン
NT1 ハロゲン化テルル
NT2 フッ化テルル
NT2 ヨウ化テルル
NT2 塩化テルル
NT2 臭化テルル
NT1 ハロゲン化トリウム
NT2 フッ化トリウム
NT2 ヨウ化トリウム
NT2 塩化トリウム
NT2 臭化トリウム
NT1 ハロゲン化ナトリウム
NT2 フッ化ナトリウム

NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT1 ハロゲン化ニッケル
NT2 フッ化ニッケル
NT2 ヨウ化ニッケル
NT2 塩化ニッケル
NT2 臭化ニッケル
NT1 ハロゲン化ネオジム
NT2 フッ化ネオジム
NT2 ヨウ化ネオジム
NT2 塩化ネオジム
NT2 臭化ネオジム
NT1 ハロゲン化バナジウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 臭化バナジウム
NT1 ハロゲン化ハフニウム
NT2 フッ化ハフニウム
NT2 ヨウ化ハフニウム
NT2 塩化ハフニウム
NT2 臭化ハフニウム
NT1 ハロゲン化バリウム
NT2 フッ化バリウム
NT2 ヨウ化バリウム
NT2 塩化バリウム
NT2 臭化バリウム
NT1 ハロゲン化ビスマス
NT2 フッ化ビスマス
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 塩化ビスマス
NT2 臭化ビスマス
NT1 ハロゲン化ブラセオジム
NT2 フッ化ブラセオジム
NT2 ヨウ化ブラセオジム
NT2 塩化ブラセオジム
NT2 臭化ブラセオジム
NT1 ハロゲン化プルトニウム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 臭化プルトニウム
NT1 ハロゲン化ベリリウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 臭化ベリリウム
NT1 ハロゲン化ホウ素
NT2 フッ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 塩化ホウ素
NT2 臭化ホウ素
NT1 ハロゲン化ホルミウム
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 塩化ホルミウム
NT2 臭化ホルミウム
NT1 ハロゲン化マグネシウム
NT2 フッ化マグネシウム
NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 臭化マグネシウム
NT1 ハロゲン化マンガン
NT2 フッ化マンガン
NT2 ヨウ化マンガン
NT2 塩化マンガン
NT2 臭化マンガン
NT1 ハロゲン化モリブデン
NT2 フッ化モリブデン

NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 塩化モリブデン
NT2 臭化モリブデン
NT1 ハロゲン化ユウロピウム
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 臭化ユウロピウム
NT1 ハロゲン化ランタン
NT2 フッ化ランタン
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 塩化ランタン
NT2 臭化ランタン
NT1 ハロゲン化リチウム
NT2 フッ化リチウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 塩化リチウム
NT2 臭化リチウム
NT1 ハロゲン化リン
NT2 フッ化リン
NT2 ヨウ化リン
NT2 塩化リン
NT2 臭化リン
NT1 ハロゲン化ルビジウム
NT2 フッ化ルビジウム
NT2 ヨウ化ルビジウム
NT2 塩化ルビジウム
NT2 臭化ルビジウム
NT1 ハロゲン化レニウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 塩化レニウム
NT2 臭化レニウム
NT1 ハロゲン化亜鉛
NT2 フッ化亜鉛
NT2 ヨウ化亜鉛
NT2 塩化亜鉛
NT2 臭化亜鉛
NT1 ハロゲン化鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 塩化鉛
NT2 臭化鉛
NT1 ハロゲン化金
NT2 フッ化金
NT2 ヨウ化金
NT2 塩化金
NT2 臭化金
NT1 ハロゲン化銀
NT2 フッ化銀
NT2 ヨウ化銀
NT2 塩化銀
NT2 臭化銀
NT1 ハロゲン化水銀
NT2 フッ化水銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 塩化水銀
NT2 臭化水銀
NT1 ハロゲン化水素
NT2 フッ化水素
NT2 ヨウ化水素
NT2 塩化水素
NT2 臭化水素
NT1 ハロゲン化炭素
NT2 フッ化炭素
NT1 ハロゲン化窒素
NT2 フッ化窒素
NT2 ヨウ化窒素
NT2 塩化窒素
NT2 臭化窒素

NT1	ハロゲン化鉄	NT2	フッ化セリウム	NT2	塩化プロメチウム
NT2	フッ化鉄	NT2	フッ化セレン	NT2	臭化プロメチウム
NT2	塩化鉄	NT2	フッ化タリウム	NT1	ヘリウムハロゲン化物
NT2	臭化鉄	NT2	フッ化タングステン	NT2	ヘリウム塩化物
NT1	ハロゲン化銅	NT2	フッ化タンタル	NT1	ポロニウムハロゲン化物
NT2	フッ化銅	NT2	フッ化チタン	NT2	ポロニウムフッ化物
NT2	ヨウ化銅	NT2	フッ化ツリウム	NT2	ヨウ化ポロニウム
NT2	塩化銅	NT2	フッ化テクネチウム	NT2	塩化ポロニウム
NT2	臭化銅	NT2	フッ化テルビウム	NT2	臭化ポロニウム
NT1	ハロゲン化白金	NT2	フッ化テルル	NT1	ヨウ化物
NT2	フッ化白金	NT2	フッ化トリウム	NT2	アインスタイニウムヨウ化物
NT2	ヨウ化白金	NT2	フッ化ナトリウム	NT2	アスタチンヨウ化物
NT2	塩化白金	NT2	フッ化ニオブ	NT2	アメリカニウムヨウ化物
NT2	臭化白金	NT2	フッ化ニッケル	NT2	アルゴンヨウ化物
NT1	ハロゲン化硫黄	NT2	フッ化ネオジム	NT2	カリフォルニウムヨウ化物
NT2	フッ化硫黄	NT2	フッ化ネプツニウム	NT2	キュリウムヨウ化物
NT2	塩化硫黄	NT2	フッ化バナジウム	NT2	ネオンヨウ化物
NT1	バークリウムハロゲン化物	NT2	フッ化ハフニウム	NT2	フェルミウムヨウ化物
NT2	バークリウム塩化物	NT2	フッ化パラジウム	NT2	プロトアクチニウムヨウ化物
NT2	バークリウム臭化物	NT2	フッ化バリウム	NT2	プロメチウムヨウ化物
NT2	フッ化バークリウム	NT2	フッ化バークリウム	NT2	ヨウ化アルミニウム
NT1	ヒ素ハロゲン化物	NT2	フッ化ビスマス	NT2	ヨウ化アンチモン
NT2	フッ化ヒ素	NT2	フッ化ヒ素	NT2	ヨウ化イッテルビウム
NT2	ヨウ化ヒ素	NT2	フッ化プラセオジム	NT2	ヨウ化イットリウム
NT2	塩化ヒ素	NT2	フッ化プルトニウム	NT2	ヨウ化インジウム
NT2	臭化ヒ素	NT2	フッ化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化ウラン
NT1	フェルミウムハロゲン化物	NT2	フッ化プロメチウム	NT2	ヨウ化エルビウム
NT2	フェルミウムヨウ化物	NT2	フッ化ベリリウム	NT2	ヨウ化カドミウム
NT2	フェルミウム臭化物	NT2	フッ化ホウ素	NT2	ヨウ化ガドリニウム
NT2	塩化フェルミウム	NT2	フッ化ホルミウム	NT2	ヨウ化カリウム
NT1	フッ化物	NT2	フッ化マグネシウム	NT2	ヨウ化ガリウム
NT2	アインスタイニウムフッ化物	NT2	フッ化マンガン	NT2	ヨウ化カルシウム
NT2	カリフォルニウムフッ化物	NT2	フッ化モリブデン	NT2	ヨウ化キセノン
NT2	キュリウムフッ化物	NT2	フッ化ユウロピウム	NT2	ヨウ化クロム
NT2	ネオンフッ化物	NT2	フッ化ヨウ素	NT2	ヨウ化ケイ素
NT2	フッ化アクチニウム	NT2	フッ化ラジウム	NT2	ヨウ化ゲルマニウム
NT2	フッ化アメリカニウム	NT2	フッ化ラドン	NT2	ヨウ化コバルト
NT2	フッ化アルゴン	NT2	フッ化ランタン	NT2	ヨウ化サマリウム
NT2	フッ化アルミニウム	NT2	フッ化リチウム	NT2	ヨウ化ジスプロシウム
NT2	フッ化アンチモン	NT2	フッ化リン	NT2	ヨウ化ジルコニウム
NT2	フッ化アンモニウム	NT2	フッ化ルテニウム	NT2	ヨウ化スカンジウム
NT2	フッ化イッテルビウム	NT2	フッ化ルビジウム	NT2	ヨウ化スズ
NT2	フッ化イットリウム	NT2	フッ化レニウム	NT2	ヨウ化ストロンチウム
NT2	フッ化イリジウム	NT2	フッ化ロジウム	NT2	ヨウ化セシウム
NT2	フッ化インジウム	NT2	フッ化亜鉛	NT2	ヨウ化セリウム
NT2	フッ化ウラニル	NT2	フッ化鉛	NT2	ヨウ化セレン
NT2	フッ化ウラン	NT2	フッ化塩素	NT2	ヨウ化タリウム
NT3	五フッ化ウラン	NT2	フッ化金	NT2	ヨウ化タングステン
NT3	四フッ化ウラン	NT2	フッ化銀	NT2	ヨウ化タンタル
NT3	六フッ化ウラン	NT2	フッ化臭素	NT2	ヨウ化チタン
NT2	フッ化エルビウム	NT2	フッ化水銀	NT2	ヨウ化ツリウム
NT2	フッ化オスミウム	NT2	フッ化水素	NT2	ヨウ化テクネチウム
NT2	フッ化カドミウム	NT2	フッ化炭素	NT2	ヨウ化テルビウム
NT2	フッ化ガドリニウム	NT2	フッ化窒素	NT2	ヨウ化テルル
NT2	フッ化カリウム	NT2	フッ化鉄	NT2	ヨウ化トリウム
NT2	フッ化ガリウム	NT2	フッ化銅	NT2	ヨウ化ナトリウム
NT2	フッ化カルシウム	NT2	フッ化白金	NT2	ヨウ化ニオブ
NT2	フッ化キセノン	NT2	フッ化硫黄	NT2	ヨウ化ニッケル
NT2	フッ化クリプトン	NT2	ポロニウムフッ化物	NT2	ヨウ化ネオジム
NT2	フッ化クロム	NT2	ルテチウムフッ化物	NT2	ヨウ化ネプツニウム
NT2	フッ化ケイ素	NT1	フランシウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化バナジウム
NT2	フッ化ゲルマニウム	NT2	フランシウム塩化物	NT2	ヨウ化ハフニウム
NT2	フッ化コバルト	NT1	プロトアクチニウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化パラジウム
NT2	フッ化サマリウム	NT2	フッ化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化バリウム
NT2	フッ化ジスプロシウム	NT2	プロトアクチニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化ビスマス
NT2	フッ化ジルコニウム	NT2	塩化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化ヒ素
NT2	フッ化スカンジウム	NT2	臭化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化プラセオジム
NT2	フッ化スズ	NT1	プロメチウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化プルトニウム
NT2	フッ化ストロンチウム	NT2	フッ化プロメチウム	NT2	ヨウ化ベリリウム
NT2	フッ化セシウム	NT2	プロメチウムヨウ化物	NT2	ヨウ化ホウ素

NT2	ヨウ化ホルミウム	NT2	塩化イッテルビウム	NT2	塩化ロジウム
NT2	ヨウ化ポロニウム	NT2	塩化イットリウム	NT2	塩化亜鉛
NT2	ヨウ化マグネシウム	NT2	塩化イリジウム	NT2	塩化鉛
NT2	ヨウ化マンガン	NT2	塩化インジウム	NT2	塩化金
NT2	ヨウ化モリブデン	NT2	塩化ウラニル	NT2	塩化銀
NT2	ヨウ化ユウロピウム	NT2	塩化ウラン	NT2	塩化臭素
NT2	ヨウ化ランタン	NT2	塩化エルビウム	NT2	塩化水銀
NT2	ヨウ化リチウム	NT2	塩化オスミウム	NT2	塩化水素
NT2	ヨウ化リン	NT2	塩化カドミウム	NT2	塩化窒素
NT2	ヨウ化ルテチウム	NT2	塩化ガドリニウム	NT2	塩化鉄
NT2	ヨウ化ルビジウム	NT2	塩化カリウム	NT2	塩化銅
NT2	ヨウ化レニウム	NT2	塩化ガリウム	NT2	塩化白金
NT2	ヨウ化亜鉛	NT2	塩化カルシウム	NT2	塩化硫黄
NT2	ヨウ化鉛	NT2	塩化キセノン	NT1	塩素ハロゲン化物
NT2	ヨウ化金	NT2	塩化クリプトン	NT2	フッ化塩素
NT2	ヨウ化銀	NT2	塩化クロム	NT1	臭化物
NT2	ヨウ化水銀	NT2	塩化ケイ素	NT2	アインスタイニウム臭化物
NT2	ヨウ化水素	NT2	塩化ゲルマニウム	NT2	アスタチン臭化物
NT2	ヨウ化窒素	NT2	塩化コバルト	NT2	アメリカシウム臭化物
NT2	ヨウ化鉄	NT2	塩化サマリウム	NT2	カリフォルニウム臭化物
NT3	ハロゲン化鉄	NT2	塩化ジスプロシウム	NT2	キセノン臭化物
NT4	フッ化鉄	NT2	塩化ジルコニウム	NT2	キュリウム臭化物
NT4	塩化鉄	NT2	塩化スカンジウム	NT2	クリプトン臭化物
NT4	臭化鉄	NT2	塩化スズ	NT2	テクネチウム臭化物
NT2	ヨウ化銅	NT2	塩化ストロンチウム	NT2	ネオン臭化物
NT2	ヨウ化白金	NT2	塩化セシウム	NT2	バークリウム臭化物
NT1	ヨウ素ハロゲン化物	NT2	塩化セリウム	NT2	フェルミウム臭化物
NT2	フッ化ヨウ素	NT2	塩化セレン	NT2	ルテチウム臭化物
NT2	塩化ヨウ素	NT2	塩化タリウム	NT2	臭化アクチニウム
NT2	臭化ヨウ素	NT2	塩化タングステン	NT2	臭化アルミニウム
NT1	ラザホージウムハロゲン化物	NT2	塩化タンタル	NT2	臭化アンチモン
NT2	ラザホージウム塩化物	NT2	塩化チオニル	NT2	臭化イッテルビウム
NT1	ラジウムハロゲン化物	NT2	塩化チタン	NT2	臭化イットリウム
NT2	フッ化ラジウム	NT2	塩化ツリウム	NT2	臭化インジウム
NT2	塩化ラジウム	NT2	塩化テクネチウム	NT2	臭化ウラン
NT2	臭化ラジウム	NT2	塩化テルビウム	NT2	臭化エルビウム
NT1	ラドンハロゲン化物	NT2	塩化テルル	NT2	臭化カドミウム
NT2	フッ化ラドン	NT2	塩化トリウム	NT2	臭化ガドリニウム
NT1	ルテチウムハロゲン化物	NT2	塩化ナトリウム	NT2	臭化カリウム
NT2	ヨウ化ルテチウム	NT2	塩化ニオブ	NT2	臭化ガリウム
NT2	ルテチウムフッ化物	NT2	塩化ニッケル	NT2	臭化カルシウム
NT2	ルテチウム塩化物	NT2	塩化ネオジム	NT2	臭化クロム
NT2	ルテチウム臭化物	NT2	塩化ネプツニウム	NT2	臭化ケイ素
NT1	ルテニウムハロゲン化物	NT2	塩化バナジウム	NT2	臭化ゲルマニウム
NT2	フッ化ルテニウム	NT2	塩化ハフニウム	NT2	臭化コバルト
NT2	塩化ルテニウム	NT2	塩化パラジウム	NT2	臭化サマリウム
NT2	臭化ルテニウム	NT2	塩化バリウム	NT2	臭化ジスプロシウム
NT1	ロジウムハロゲン化物	NT2	塩化ビスマス	NT2	臭化ジルコニウム
NT2	フッ化ロジウム	NT2	塩化ヒ素	NT2	臭化スカンジウム
NT2	塩化ロジウム	NT2	塩化フェルミウム	NT2	臭化スズ
NT2	臭化ロジウム	NT2	塩化プラセオジム	NT2	臭化ストロンチウム
NT1	塩化物	NT2	塩化プルトニウム	NT2	臭化セシウム
NT2	アインスタイニウム塩化物	NT2	塩化プロトアクチニウム	NT2	臭化セリウム
NT2	アスタチン塩化物	NT2	塩化プロメチウム	NT2	臭化セレン
NT2	アメリカシウム塩化物	NT2	塩化ベリリウム	NT2	臭化タリウム
NT2	アルゴン塩化物	NT2	塩化ホウ素	NT2	臭化タングステン
NT2	カリフォルニウム塩化物	NT2	塩化ホルミウム	NT2	臭化タンタル
NT2	キュリウム塩化物	NT2	塩化ポロニウム	NT2	臭化チタン
NT2	テトラゾリウム	NT2	塩化マグネシウム	NT2	臭化ツリウム
NT2	ネオン塩化物	NT2	塩化マンガン	NT2	臭化テルビウム
NT2	バークリウム塩化物	NT2	塩化モリブデン	NT2	臭化テルル
NT2	フランシウム塩化物	NT2	塩化ユウロピウム	NT2	臭化トリウム
NT2	ヘリウム塩化物	NT2	塩化ヨウ素	NT2	臭化ナトリウム
NT2	メチレンブルー	NT2	塩化ラジウム	NT2	臭化ニオブ
NT2	ラザホージウム塩化物	NT2	塩化ランタン	NT2	臭化ニッケル
NT2	ルテチウム塩化物	NT2	塩化リチウム	NT2	臭化ネオジム
NT2	塩化アクチニウム	NT2	塩化リン	NT2	臭化ネプツニウム
NT2	塩化アルミニウム	NT2	塩化ルテニウム	NT2	臭化バナジウム
NT2	塩化アンチモン	NT2	塩化ルビジウム	NT2	臭化ハフニウム
NT2	塩化アンモニウム	NT2	塩化レニウム	NT2	臭化パラジウム

NT2 臭化バリウム
NT2 臭化ビスマス
NT2 臭化ヒ素
NT2 臭化ブラセオジウム
NT2 臭化プルトニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロメチウム
NT2 臭化ベリリウム
NT2 臭化ホウ素
NT2 臭化ホルミウム
NT2 臭化ポロニウム
NT2 臭化マグネシウム
NT2 臭化マンガン
NT2 臭化モリブデン
NT2 臭化ユロビウム
NT2 臭化ヨウ素
NT2 臭化ラジウム
NT2 臭化ランタン
NT2 臭化リチウム
NT2 臭化リン
NT2 臭化ルテニウム
NT2 臭化ルビジウム
NT2 臭化レニウム
NT2 臭化ロジウム
NT2 臭化亜鉛
NT2 臭化鉛
NT2 臭化金
NT2 臭化銀
NT2 臭化水銀
NT2 臭化水素
NT2 臭化窒素
NT2 臭化鉄
NT2 臭化銅
NT2 臭化白金
NT1 臭素ハロゲン化物
NT2 フッ化臭素
NT2 塩化臭素

ハロゲン化芳香族炭化水素

1991-10-01
1991 年 10 月まで、AROMATICS および
ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS が、
この概念を表現するために使用された。
*BT1 芳香族
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 フッ化芳香族炭化水素
NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリッ
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 臭素化芳香族炭化水素

ハロゲン化硫黄

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
BT1 硫黄化合物
NT1 フッ化硫黄
NT1 塩化硫黄

ハロセイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 ポリウレタン

パロデュロ流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
BT1 二疊紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

パロ・ヴェルデー 1 号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウ
インターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン
アリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 2 号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウ
インターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン
アリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 3 号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウ
インターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン
アリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 4 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14
アリゾナ・パブリック・サービス社、ウ
インターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン
アリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 5 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14
アリゾナ・パブリック・サービス社、ウ
インターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン
アリング社) 標準炉

ハワイ州

BT1 島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT キラウエア火山
RT 太平洋

パン

BT1 食品
RT 小麦粉

パンアレン帯

USE 放射線帯

パンカー油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

ハンガリーの機関

1986-04-03
BT1 国家機関
NT1 a t o m k i (ハンガリー原子力
研究所)

ハンガリー・パクシュ 1 号炉

USE パクシュ 1 号炉

ハンガリー・パクシュ 2 号炉

USE パクシュ 2 号炉

ハンガリー・パクシュ 3 号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE パクシュ 3 号炉

ハンガリー・パクシュ 4 号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE パクシュ 4 号炉

ハンガリー共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

ハンガリー原子力研究所

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-03-28
USE a t o m k i (ハンガリー原子力
研究所)

ハンガリー w w r - c 炉

USE w w r - s - プダベスト炉

バングラデシュの機関

INIS: 1983-07-15; ETDE: 1983-09-15
BT1 国家機関

バングラデシュ人民共和国

UF パキスタン (東)
UF 東パキスタン
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ガンジス川 (ganga river)

ハンケル関数

USE ベッセル関数

ハンケル変換

*BT1 積分変換

バンコク条約

1999-01-26
南東アジア核兵器禁止条約。
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

バンスター 7

1997-01-28
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 合金 - v 8 7 c r 9 f e 3

ハンターストーン A 炉

ハンターストン、エアシャイア、英国。
1990 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ハンターストーン B 炉

ハンターストン、エアシャイア、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ハンダ継手

BT1 継手
RT ハンダ付け

ハンダ付け

UF 軟質はんだ付け
*BT1 溶接
RT ハンダ継手
RT ろう付け

ハンダ付フラックス (solder fluxes)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

1981 年 10 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 冶金フラックス

ハンダ付フラックス (soldering fluxes)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

USE 冶金フラックス

バンチング (ビーム)

USE ビームバンチング

バンデグラフ型加速器

1996-07-18

UF l e a r n タンデム加速器

*BT1 静電加速器

NT1 オルセータンデム加速器

NT1 ビビットロンタンデム加速器

NT1 日本原子力研究所タンデム加速器

NT1 c r n l m p タンデム加速器

RT タンデム型静電加速器

RT v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

パンテックスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT テキサス州

バンデロスー 1 号炉

バンデロス、タラゴナ、スペイン。1990 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

バンデロスー 2 号炉

INIS: 1995-02-15; ETDE: 1986-04-29

バンデロス、タラゴナ、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンドカー実験

1994-10-14

ウェットストーン作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

パントテン酸

UF ビタミン b 5

*BT1 アミノ酸

*BT1 ビタミン b 群

*BT1 ヒドロキシ酸

RT アラニン-β

ハンドブック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE マニュアル

ハンドリング (データ)

USE データ処理

ハンドリング (マテリアル)

USE マテリアルハンドリング

バンドルダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-09-26

磁力線束抽出ダイバータ。

BT1 ダイバータ

RT トロイダル磁場ダイバータ

ハンドレー実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

バンド技術

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

染色体異常を可視化するための技術。

BT1 細胞学的技術

RT ステイン

RT ヒト染色体

RT 遺伝子マッピング

RT 生物学的局在

RT 染色体

RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

ハンビッー 1 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。2017 年 6 月まで、YONGGWANG-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF 霊光ー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッー 2 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。2017 年 6 月まで、YONGGWANG-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF 霊光ー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッー 3 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。2017 年 6 月まで、YONGGWANG-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF 霊光ー 3 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッー 4 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。2017 年 6 月まで、YONGGWANG-4 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF 霊光ー 4 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッー 5 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッー 6 号炉

2017-06-09

霊光郡、大韓民国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バンピートーラス

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

*BT1 磁気鏡

NT1 エルモバンピートーラス

RT トーラス

パンファーストンレトルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE レトルト

バンブインテール不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT 共鳴

ハンフォード核生産操作

USE h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード技術開発研究所

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-01-15

UF h e d l (ハンフォード技術開発研究所)

*BT1 米国エネルギー省

RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

RT ワシントン州

RT f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード生産炉

*BT1 プルトニウム生産炉

ハンフォード中性子ラジオグラフィー施設

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30

USE トリガー 1 型ハンフォード炉

ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT パスコ盆地

RT バッテルバシフィック ノースウエスト研究所

RT ハンフォード技術開発研究所

RT ワシントン州

RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォードー 2 号炉

ワシントン・パブリック・パワー・サブライ・システム社、リッチランド、ワシントン州、米国。名称がワシントン公共電源システム原子力プロジェクト番号 2 に変更され、短縮形の WNP-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。2005 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)ー 2 号炉

ハンフォード 3 0 5 試験炉

2000-04-12

USE h e wー 3 0 5 炉

パンプス蓄積リング

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

原子分子過程光子・ユニバーサル研究蓄積リング施設、アムステルダム、オランダ。

BT1 蓄積リング

ハンブルグ・シンクロトロン

USE d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)

パンリリーー 1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

パンリリーー 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

パンリリーー 3 号炉

2010-08-17
欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。2012 年に建設開始予定。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

はんれい岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 深成岩

パークス・エヴィック方程式

BT1 方程式
RT 多体問題

バーガーベクトル

RT 転位

パーカ炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-12-16
L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987 年にシャットダウン。
UF l a s l（ロスアラモス科学研究所）臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

パーキンスー 1 号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

パーキンスー 2 号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

パーキンスー 3 号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

バークリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

バークリウム 235

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バークリウム 236

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 237

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 238

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 239

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核

バークリウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

バークリウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

バークリウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 249 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

バークリウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

バークリウム 251

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 252

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 253

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 254

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウムアルセニド

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

バークリウムイオン

- *BT1 イオン

バークリウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 セレン化物
- *BT1 バークリウム化合物

バークリウムテルル化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 テルル化物
- *BT1 バークリウム化合物

バークリウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 バークリウム化合物
- NT1 バークリウム塩化物
- NT1 バークリウム臭化物
- NT1 フッ化バークリウム

バークリウムリン化合物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 リン化物

バークリウムリン酸塩

1996-07-16

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 リン酸塩

バークリウム塩化物

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

バークリウム化合物

1996-11-13

- UF バークリウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 バークリウムアルセニド
- NT1 バークリウムセレン化物
- NT1 バークリウムテルル化物
- NT1 バークリウムハロゲン化物
- NT2 バークリウム塩化物
- NT2 バークリウム臭化物
- NT2 フッ化バークリウム
- NT1 バークリウムリン化合物
- NT1 バークリウムリン酸塩
- NT1 バークリウム硝酸塩
- NT1 バークリウム水素化物
- NT1 バークリウム窒化物
- NT1 バークリウム硫化物
- NT1 バークリウム硫酸塩
- NT1 酸化バークリウム

バークリウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23

1 % 以上のバークリウム (Bk) を含む
合金。

- *BT1 アクチニド合金

バークリウム臭化物

1997-01-28

1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

バークリウム硝酸塩

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

バークリウム水素化物

1997-01-28

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
HYDRIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 水素化物

バークリウム窒化物

1997-01-28

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
NITRIDES が、この概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 窒化物

バークリウム添加合金

2000-04-12

1993 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE バークリウム化合物
USE 合金

バークリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 バークリウム 235
- NT1 バークリウム 236
- NT1 バークリウム 237
- NT1 バークリウム 238

- NT1 バークリウム 239
- NT1 バークリウム 240
- NT1 バークリウム 241
- NT1 バークリウム 242
- NT1 バークリウム 243
- NT1 バークリウム 244
- NT1 バークリウム 245
- NT1 バークリウム 246
- NT1 バークリウム 247
- NT1 バークリウム 248
- NT1 バークリウム 249
- NT1 バークリウム 250
- NT1 バークリウム 251
- NT1 バークリウム 252
- NT1 バークリウム 253
- NT1 バークリウム 254

バークリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

バークリウム硫化物

1996-06-26

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
SULFIDES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 硫化物

バークリウム硫酸塩

1996-07-16

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
SULFATES が、この概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

バークレーシンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン

バークレートリガ型炉

USE u c b r r 炉

バークレー・スーパー重イオン線形加速器

USE スーパー重イオン線形加速器

バークレー・ベバラック

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1979-05-03

USE ベバラック

バークレー核実験室炉

2000-04-12

- SEE ゼロ出力原子炉
- SEE 研究炉
- SEE 黒鉛減速炉

バークレー研究炉

2005-05-20

カリフォルニア大学、バークレー、カリ
フォルニア州、米国。
USE u c b r r 炉

バークレー e s c a r 蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1979-05-09

USE e s c a r 蓄積リング

バークレー 1 号炉

バークレー、グロスターシャー、英国。
バークレー 1 と 2 号炉は 1989 と 1988
年に恒久的シャットダウン。

- *BT1 マグノックス型炉

<

RT 英国
RT 大西洋

バーミンガム・シンクロトロン

1996-07-16
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロトロン

バーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 盛土

バームチット (無機)

USE 無機イオン交換体

バームチット (有機)

USE 有機イオン交換体

バーム油

INIS: 2001-06-19; ETDE: 2001-11-30
*BT1 植物油
RT アブラヤシ

パーメンジュール

1993-10-03
*BT1 合金－c o 50 f e 50

バーモント・ヤンキー炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、バーノン、バーモント州、米国。
2014 年12月に恒久的シャットダウン。
UF ヤンキー・バーモント炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バーモント州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域

パーライト

フェライト鋼とセメンタイトの合金。
UF 真珠岩 (鉄・炭素合金)
RT セメンタイト
RT フェライト相
RT 鋼
RT 铸铁

パールサドル

USE カラム充填

パールスパー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
SEE アンケル石
SEE ドロマイト

パールプッツ放射性廃棄物処分施設

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1991-08-20
ファールプッツ放射性廃棄物処理施設、ブッシュマンランド、南アフリカ共和国。
*BT1 放射性廃棄物施設

パール脈動

USE 脈動

バーレーン王国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 島
BT1 発展途上国

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

バーンアウト

RT ドライアウト
RT ホットスポット
RT 原子炉事故
RT 伝熱
RT 熱流束
RT 燃料要素

バーンアウト装置

*BT1 磁気鏡

バーンウェル燃料加工施設

*BT1 燃料再処理工場

バーンスタインモード

BT1 振動モード
RT イオン波
RT イオン波不安定性
RT サイクロトロン倍音
RT プラズマ加熱

バーン炉

農業原子力研究所、ヴァーヘニンゲン、オランダ。
UF ヴァーヘニンゲンバーン炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

は虫類

1997-06-17
*BT1 脊椎動物
NT1 カメ
NT1 トカゲ
NT1 ヘビ
NT1 ワニ

ピアス電子銃

*BT1 電子源
BT1 電子銃

ピアス不安定性

1983-09-06
BT1 不安定度
RT ビーム・プラズマ系
RT 電子ビーム

ピアチェ装置

2000-04-12
1995 年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 線形テータピンチ装置

ヒアルロニダーゼ

酵素番号3.2.1.35 と 酵素番号3.2.1.36。
*BT1 炭素酸素リアーゼ
*BT1 ーグリコシル加水分解酵素
RT ヒアルロン酸

ヒアルロン酸

*BT1 ムコ多糖
RT グルクロン酸
RT ヒアルロニダーゼ

ヒーター

NT1 エアヒーター
NT2 空気式太陽熱集熱器
NT1 温水器
NT2 太陽熱温水器

NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 給水加熱器
NT1 室内暖房具
NT2 対流放熱器
NT1 熱電ヒーター
NT1 放射放熱器
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱生産

ヒーター油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

ヒートアイランド

2009-01-29
多くは都市開発や廃熱の放出により、周囲よりも大幅に暑くなっている地域。
BT1 熱源
RT 市街地
RT 地域暖房
RT 廃熱

ヒートゲイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 伝熱
RT ダイレクトゲインシステム
RT 太陽熱率
RT 暖房負荷
RT 熱橋
RT 冷房負荷

ヒートシンク損失

2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

ヒートパイプ

多くの場合、熱電子変換器に関連した伝熱装置。熱い流体を1つの場所から他の場所へ輸送するためのパイプではない。
UF 化学ヒートパイプ
RT パイプ
RT ヒートパイプしん
RT 伝熱
RT 毛細血管流動

ヒートパイプしん

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07
RT ヒートパイプ
RT 毛細血管流動

ヒートポンプ

1979-09-18
NT1 ガスヒートポンプ
NT1 化学ヒートポンプ
NT1 空気熱源ヒートポンプ
NT1 水源ヒートポンプ
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地中熱源ヒートポンプ
RT ポンプ
RT 加熱
RT 伝熱
RT 電気加熱
RT 動作係数
RT 動作流体
RT 熱交換器
RT 冷却
RT 冷凍

ヒートメーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
サーマルシステムを通過する作動流体への、または作動流体からのエネルギーの流れを測定するための装置。
UF *b t u* 計量
*BT1 メーター

ヒーラ細胞

*BT1 発がん細胞
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン細胞

ヒーロー炉

UF ホット実験用ゼロエネルギー炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ピエールラット原子力研究センター (*c e a*)

USE *c e a* ピエールラット原子力研究センター

ヒオスシアミン

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルカロイド

ビオチン

UF ビタミン*h*
*BT1 イミダゾール
*BT1 ビタミン*b* 群
*BT1 複素環酸
*BT1 有機硫黄化合物

ビオテルムガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
UF *i g t* 社生物熱的ガス化
*BT1 ガス化
RT メタン
RT 生物変換反応

ビオテルモホルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
発酵と熱化学プロセスを組み合わせることで、バイオマスを液体燃料へ変換するために IGT によって開発された方法。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 熱化学法
USE 発酵

ビオフラボノイド

UF ビタミン*p*
BT1 ビタミン

ビオラントロン

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン

ビオ・サバール法則

RT 磁場

ビカロイ 1 合金

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金
USE パナジウム合金
USE 鉄合金

ビカロイ 2 合金

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-12-20
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金
USE パナジウム合金
USE 鉄合金

ヒキガエル

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1977-09-19
1993 年 7 月まで、FROGS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 両生類
RT カエル

ビキニ環礁

*BT1 マーシャル諸島共和国
RT キャッスルプロジェクト
RT レッドウィングプロジェクト

ヒグシーノ

2013-08-26
*BT1 *s* 粒子（超対称性粒子）
RT ニュートラリーノ
RT ヒグスボソン

ヒグスボソン

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-11-01
BT1 ボソン
BT1 素粒子
RT ヒグシーノ
RT 対称性の破れ

ヒクソス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
水素化金属に基づく化学ヒートポンプ。水素化金属変換・貯蔵システム。
USE 化学ヒートポンプ

ビクトリア州

*BT1 オーストラリア連邦

ピグミー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1982 年 10 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ピグミー施設

ピグミー施設

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
UF ピグミー
UF 医学照射用パイオン発生装置
*BT1 メソnfファクトリー
RT 四重極型リニアック
RT 照射装置
RT 線形加速器

ピクリン酸

UF トリニトロフェノール
UF ピクロ硝酸
UF *t n p*（トリニトロフェノール）
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
*BT1 化学爆薬
RT 有機酸

ピクル基

BT1 基

ピクロ硝酸

USE ピクリン酸

ピケインスクリーク

2000-04-12
*BT1 川
RT コロラド州

ピケインスクリーク流域

2000-04-12
BT1 流域
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層
RT コロラド州

ヒグカビ属

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ひげ結晶

*BT1 単結晶 (monocrystals)

ピコアンペアビーム電流

1 0⁻¹² ~ 1 0⁻⁹ アンペア。
*BT1 ビーム電流

ピコリン

UF メチルピリジン
*BT1 ピリジン類
NT1 ピコリン酸
RT ピリドキサル

ピコリン酸

UF 2-ピリジンカルボン酸
*BT1 ピコリン
*BT1 複素環酸

ビジコン

*BT1 撮像管
RT テレビジョンカメラ

ビジターセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

ビジネス

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-06
商品やサービスの売買。また、生産、商業、かつ/またサービスに関わる個人、連携関係、組織の活動。
NT1 マーケティング
NT1 小規模事業者
NT1 調達
RT マーケット
RT 経済機構
RT 産業
RT 反トラスト法
RT 部門別分析
RT 貿易

ビショフプロセス

2000-04-12
スペースと費用の節約の観点から一度の操作で、排ガスから粉塵と二酸化硫黄を除去するために、アルカリ性添加剤を用いて捜査できる調整可能な湿式プロセス。
*BT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法

RT 廃棄物処理
ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
USE bed t t t f (有機電荷移動錯体)

ビスケー湾

*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT フロリダ州

ビスケー湾

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
UF ビスケール湾 (フランス、スペイン)
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT スペイン
RT フランス共和国

ビスケー湾 (フランス、スペイン)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE ビスケール湾

ビスコース

*BT1 キサントゲン酸塩
*BT1 多糖類

ヒスタミナーゼ

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミンオキシダーゼ

ヒスタミン

*BT1 アミン
*BT1 イミダゾール
RT アレルギー
RT 抗ヒスタミン剤
RT 毛細血管

ヒスチジン

*BT1 アミノ酸
*BT1 イミダゾール
*BT1 複素環酸

ヒステリシス

RT エネルギー損失
RT 許容誤差
RT 減衰
RT 内部摩擦

ヒストン

*BT1 タンパク質
RT スクレオソーム
RT 核タンパク質

ピストン

INIS: 1993-07-23; ETDE: 1976-01-07
BT1 機械部品
RT 内燃機関

ピストン効果

2011-01-25
走行中の車両に起因するトンネル内の強制的な空気の流れ。
BT1 物質移動
RT トンネル
RT 圧縮空気
RT 列車

ビスマス

*BT1 金属元素

ビスマス 184

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 185

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ビスマス 186

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2000-08-02
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 187

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ビスマス 188

1980-11-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 189

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 191

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 192

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 193

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 194

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 195

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 196

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 197

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 198

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 199

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 200

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 201

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 202

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 203

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 204

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 205

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 206

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 207

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 207 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

ビスマス 208

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 208 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

ビスマス 209

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ビスマス 209 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ビスマス 209 ビーム

1983-03-15
*BT1 イオンビーム

ビスマス 209 反応

1980-11-07
*BT1 重イオン反応

ビスマス 210

- UF ラジウム e
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 210 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ビスマス 211

- UF アクチニウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 212

- UF トリウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 213

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 214

- UF ラジウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 215

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 216

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 217

2007-01-17
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 218

2006-10-11
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマスイオン

- *BT1 イオン

ビスマスゲルマニウム酸化物検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
USE b g o 検出器

ビスマスホウ化物

1996-07-16
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および BORIDES
がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ビスマス化合物
*BT1 ホウ化物

ビスマス化合物

1996-07-16
NT1 ウラン酸ビスマス
NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
NT1 セレン化ビスマス
NT1 タングステン酸'ビスマス
NT1 テルル化ビスマス
NT1 ハロゲン化ビスマス
NT2 フッ化ビスマス
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 塩化ビスマス
NT2 臭化ビスマス
NT1 ビスマスホウ化物
NT1 リン酸ビスマス
NT1 酸化ビスマス
NT1 硝酸ビスマス
NT1 水酸化ビスマス
NT1 水素化ビスマス
NT1 炭酸ビスマス
NT1 硫化ビスマス
NT1 硫酸ビスマス

ビスマス基金金

- *BT1 ビスマス合金
- NT1 セロバンド合金
- NT1 ニュートン-金属
- NT1 リヒテンベルグ合金
- NT1 鉛ビスマス共晶
- NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT2 ウッド金属

ビスマス鉱石

- BT1 鉱石

ビスマス合金

1 %以上のビスマス (B i) を含む合金

。

- BT1 合金
- NT1 ビスマス基金金
- NT2 セロバンド合金
- NT2 ニュートン-金属
- NT2 リヒテンベルグ合金
- NT2 鉛ビスマス共晶
- NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT3 ウッド金属
- NT1 ビスマス添加合金
- NT1 ローズ-金属

ビスマス添加合金

1 %未満のビスマス (B i) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 ビスマス合金

ビスマス同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ビスマス 184
- NT1 ビスマス 185
- NT1 ビスマス 186
- NT1 ビスマス 187
- NT1 ビスマス 188
- NT1 ビスマス 189
- NT1 ビスマス 190
- NT1 ビスマス 191
- NT1 ビスマス 192
- NT1 ビスマス 193
- NT1 ビスマス 194
- NT1 ビスマス 195
- NT1 ビスマス 196
- NT1 ビスマス 197
- NT1 ビスマス 198
- NT1 ビスマス 199
- NT1 ビスマス 200
- NT1 ビスマス 201
- NT1 ビスマス 202
- NT1 ビスマス 203
- NT1 ビスマス 204
- NT1 ビスマス 205
- NT1 ビスマス 206
- NT1 ビスマス 207
- NT1 ビスマス 208
- NT1 ビスマス 209
- NT1 ビスマス 210
- NT1 ビスマス 211
- NT1 ビスマス 212
- NT1 ビスマス 213
- NT1 ビスマス 214
- NT1 ビスマス 215
- NT1 ビスマス 216
- NT1 ビスマス 217
- NT1 ビスマス 218

ビスマス複合物

- BT1 複合体

ひずみ

- RT ひずみ計
- RT ひずみ硬化
- RT ひずみ速度
- RT ひずみ軟化
- RT ポアソン比
- RT ラチェッティング
- RT 引張特性
- RT 応力
- RT 弾性
- RT 変形

ひずみ計

1976 年10 月から1997 年3 月まで、
TENSIO METERS はE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。

- UF ゲージ (ひずみ)
- SF 張力計
- BT1 測定器
- RT ひずみ
- RT 機械試験
- RT 伸縮計

ひずみ硬化

- UF 加工硬化
- UF 衝撃波硬化剤 (shock wave
hardening)
- UF 衝撃波硬化剤 (shock-wave
hardening)
- BT1 硬化
- RT ひずみ
- RT 冷間加工

ひずみ時効

- BT1 エージング
- RT 冷間加工

ひずみ信号

- 1976-03-25
- RT データ伝送
- RT 音波
- RT 信号
- RT 電磁放射線
- RT 電波放射

ひずみ速度

- INIS: 1986-05-23; ETDE: 1976-01-07
- RT ひずみ
- RT 引張特性
- RT 静荷重

ひずみ軟化

- 1977-07-05
- 変形時に示した金属の軟化。金属によつて、高温または低温のどちらかで発生する可能性がある。
- UF 加工軟化
- RT ひずみ

ひずみ波ボルン近似

- USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ひずみ波理論

- RT 核反応速度論
- RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ビス (クロロエチル) アミン

- USE ナイトロジェンマスタード

ビス (フェニルオキサゾリル) ベンゼン

2000-04-12

- USE p o p o p (ビスフェニルオキサ
ゾリルベンゼン)

ビス (2-エチルヘキシル) リン酸

- USE h d e h p (ビス (2-エチルヘ
キシル) リン酸)

ビタミン

- NT1 アスコルビン酸
- NT1 ビオフラボノイド
- NT1 ビタミン a
- NT1 ビタミン b 群
- NT2 カルニチン
- NT2 チアミン
- NT2 ニコチンアミド
- NT2 ニコチン酸
- NT2 パントテン酸
- NT2 ビオチン
- NT2 ビタミン b 1 2
- NT2 ピリドキシン
- NT2 リボフラビン
- NT2 葉酸
- NT1 ビタミン d
- NT2 エルゴカルシフェロール
- NT2 コレカルシフェロール
- NT1 ビタミン e
- NT1 ビタミン k
- RT カロチノイド
- RT 食餌
- RT 食品
- RT 食品添加物
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 薬物

ビタミンA

- UF アクセロフトール
- UF レチノール
- BT1 ビタミン
- RT カロチノイド
- RT レチノイン酸

ビタミンB 群

- BT1 ビタミン
- NT1 カルニチン
- NT1 チアミン
- NT1 ニコチンアミド
- NT1 ニコチン酸
- NT1 パントテン酸
- NT1 ビオチン
- NT1 ビタミン b 1 2
- NT1 ピリドキシン
- NT1 リボフラビン
- NT1 葉酸
- RT アデニン
- RT シトロボルム因子
- RT ピリドキサル
- RT 脂肪作用薬
- RT 補酵素
- RT p a b a (パラアミノ安息香酸)

ビタミンb-t

- USE カルニチン

ビタミンb 1

- USE チアミン

ビタミンB 1 2

- UF シアノコバラミン
- *BT1 ビタミン b 群

*BT1 造血薬
 RT 内因子
 RT 貧血症

ビタミンb 2
 USE リボフラビン

ビタミンb 5
 USE パントテン酸

ビタミンb 6
 USE ビリドキシン

ビタミンc
 USE アスコルビン酸

ビタミンD
 BT1 ビタミン
NT1 エルゴカルシフェロール
NT1 コレカルシフェロール
 RT クル病（rickets）

ビタミンd 2
 USE エルゴカルシフェロール

ビタミンd 3
 USE コレカルシフェロール

ビタミンE
 UF トコフェロール
 BT1 ビタミン

ビタミンh
 USE ビオチン

ビタミンh－1
 USE p a b a（パラアミノ安息香酸）

ビタミンK
 *BT1 キノン類
 BT1 ビタミン
 RT ユビキノン
 RT 血液凝固因子
 RT 抗凝固薬

ビタミンp
 USE ビオフラボノイド

ビタミンp p
 USE ニコチンアミド

ビタリウム
 2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 モリブデン合金

ヒダントイン
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
 *BT1 イミダゾール
 RT 尿素

ビチューメン
 1996-06-26
 UF オイルサンド油
 UF タールサンド油
 UF ブローン歴青
 UF 抽出性有機物
 *BT1 タール
NT1 アスファルト
NT1 コールタール
NT1 チューコライト
 RT アスファルタイト
 RT オイルサンド
 RT オイルシェール
 RT コールドウオータープロセス

RT れき青質材料（瀝青質材料）
 RT 廃棄物処理

ビッカーズ硬度
 RT 硬度

ピッカー原子力施設
 USE p n p f 炉

ピッカー有機物減速炉
 USE p n p f 炉

ピッカリングサイト
 INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
 ピカリング、オンタリオ州、カナダ。

BT1 原子炉立地
 RT ピッカリング－1号炉
 RT ピッカリング－2号炉
 RT ピッカリング－3号炉
 RT ピッカリング－4号炉
 RT ピッカリング－5号炉
 RT ピッカリング－6号炉
 RT ピッカリング－7号炉
 RT ピッカリング－8号炉

ピッカリング－1号炉
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－1号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－2号炉
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 2007 年に恒久的シャットダウン。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－2号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－3号炉
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 2008 年に恒久的シャットダウン。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－3号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－4号炉
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－4号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－5号炉
 1977-11-21
 ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－5号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－6号炉
 1977-11-21
 ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－6号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－7号炉
 1977-11-21
 ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－7号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリング－8号炉
 1977-11-21
 ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリング－8号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r（加圧重水型）炉
 RT ピッカリングサイト

ピックアップ反応
 *BT1 移行反応

ヒッグス模型
 INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-04-19
 スカラー場がS U（3）の下でオクテットを形成する、有質量ベクトルボソンを記述するゲージ不変モデル。
 *BT1 粒子模型
 RT インスタントン
 RT ベクトル中間子
 RT 場の量子論
 RT s u（3）群

ビッグ・ロック・ポイント炉
 コンシューマー・パワー社、ジャルルボワ、ミシガン州、米国。1997 年にシャットダウン。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ビッグ10炉
 L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

ヒツジ
 UF 子ヒツジ
 *BT1 飼育動物
 *BT1 反芻動物
 RT 食肉
 RT 肺虫

ピッチ
 タールの分解蒸留からの残渣。
 *BT1 その他の有機化合物
 RT タール

ピッチ角
 USE 傾斜角

ピッチ（原子炉パラメーター）
 USE 原子炉格子パラメーター

ピッツバーグ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ペンシルベニア州
BT1 市街地

ピッツバーグエネルギー技術センター

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1979-03-29
*BT1 米国エネルギー省

ピッツバーグオキシ脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
高温高压で微粉炭と水の混合物に空気をバブリングすることによって石炭から無機および有機硫黄を除去する、ピッツバーグエネルギー技術センターで開発されたプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ピッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス

2000-04-12
USE s r c 過程

ヒップラン

UF オルトヨウ化ヒブル酸ナトリウム
UF オルトヨードヒプレート
UF ナトリウム n-o- ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩
UF ヨウ化ヒブル酸
UF ヨウ化ヒブル酸ナトリウム
UF ヨード馬尿酸ナトリウム
UF n-o- ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩
BT1 造影剤
RT 馬尿酸

ビデオテープ

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-06-13
*BT1 磁気テープ
RT デジタイザー
RT テレビジョン
RT 遠隔監視装置
RT 画像処理
RT 像

ビデオファイル

2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ

ヒト

1997-06-17
性別、年齢を問わずすべての人類。
*BT1 霊長類
NT1 高齢者
NT1 子供
NT2 乳幼児
NT1 女性
NT1 男性
RT 患者
RT 個人
RT 社会学
RT 人口
RT 人類学
RT 成人
RT 青年期
RT 年齢層
RT 標準人 (reference man)
RT 老人

ヒト X 染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体
*BT1 x 染色体

ヒト Y 染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体
*BT1 y 染色体

ヒドウウラン石

1996-07-15
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ピトー管

RT 流量計

ヒドラ

*BT1 刺胞動物門

ヒドラジド

*BT1 有機窒素化合物
NT1 イソニアジド
RT ヒドラジン
RT 有機酸

ヒドラジン

1996-07-08
BT1 窒素化合物
RT ヒドラジド
RT ヒドラゾン
RT d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)

ヒドラジン燃料電池

2000-04-12
*BT1 燃料電池

ヒドラゾン

*BT1 有機窒素化合物
RT アルデヒド
RT ケトン
RT ヒドラジン

ヒドラ炉

2004-09-09
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
USE ギドラ炉

ビトリニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
BT1 マセラル

ヒドロオキシアンドロステノン

UF デヒドロエピアンドロステロン
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸。
USE h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)

ヒドロオキシキシレン

2000-04-12
USE キシレノール

ヒドロオキシジフェニル酢酸

USE ベンジル酸

ヒドロオキシベンゼン

USE フェノール

ヒドロオキシ α アラニン β

USE セリン

ヒドロオキシ化合物

1996-10-23

有機化合物のみで、糖類、グリコシド、ヒドロキシ酸は除く。

UF キヌレン酸
UF ダイアナボル (メタンドロステノロン)
UF プレグナンジオール
UF プレグナントリオール
UF t m p n (テトラメチルーピペリジノールー n-オキシル)

BT1 有機化合物

NT1 アリザリン

NT1 アルコール

NT2 エタノール

NT3 バイオエタノール

NT4 セルロースエタノール

NT2 エノール

NT2 エリスリトール

NT2 オクタノール

NT2 グリコール

NT3 エチレングリコール

NT4 ポリエチレングリコール

NT5 カーボワックス

NT5 プルロニクス

NT3 セロソルブ

NT3 ビナコール

NT3 ブタンジオール

NT3 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)

NT2 グリセロール

NT2 コリン

NT2 シクロヘキサノール

NT2 デカノール

NT2 ブタノール

NT2 プロパノール

NT2 ヘキサノール

NT2 ベンジルアルコール

NT2 ベンズヒドロール

NT2 ペンタノール

NT2 ミソニダゾール

NT2 メタノール

NT2 メトロニダゾール

NT2 2-メチルプロパノール

NT2 p v a (ポリビニールアルコール)

NT1 アンドロステロン

NT1 ウラシル

NT2 ウリジン

NT2 オロト酸

NT2 クロロウラシル

NT2 チオウラシル

NT2 チミン

NT2 デオキシウリジン

NT2 フルオロウラシル

NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

NT2 プロモウラシル

NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 エストラジオール
NT2 フッ化エストラジオール
NT1 エストリオール
NT1 エストロン
NT1 エフェドリン
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 オキシシ
NT1 カルミン酸
NT1 キニザリン
NT1 グアニン
NT1 クペロン
NT1 クロモトロブ酸
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ステロール
NT2 エルゴステロール
NT2 コレステロール
NT2 シトステロール
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT1 セロトニン
NT2 プロテニン
NT1 チアミン
NT1 テストテスロン
NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
NT1 ヒドロキサム酸
NT2 ベンゾヒドロキサム酸
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 ヒドロキシ尿素
NT1 ヒポキサンチン
NT1 ピリドキシン
NT1 フェノール類
NT2 エリオクロム染料
NT2 キシレノール
NT2 クレゾール
NT2 ジニトロフェノール
NT2 チモール
NT2 チラミン
NT2 ナフトール
NT3 トリパンプルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソ_r塩
NT3 ビリジルアゾナフトール
NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT2 ニトロフェノール
NT2 ビクリン酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フェノール
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ポリフェノール
NT3 アルセナゾ
NT3 カテコールアミン
NT3 クエルセチン
NT3 クルクミン
NT3 スチルベストロール
NT3 タニン酸
NT3 チロン
NT3 ドーパミン
NT3 ビリジルアゾレスノール

NT3 ピロカテコール
NT3 ピロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 フェロン
NT1 メラニン
NT1 ロジゾン酸
NT1 葉酸
NT1 b p h (ベンゾイルフェニル l h
ドロオキシルアミン)
RT イノシトール類
RT ヒドロキシル化
RT ヒドロキシ酸

ヒドロキサム酸

*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 ベンゾヒドロキサム酸
RT 有機酸

ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸

USE heida (ヒドロキシエチルイ
ミノ 2 酢酸)

ヒドロキシコハク酸

USE リンゴ酸

ヒドロキシトリプトファン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 放射線防護剤
RT トリプトファン

ヒドロキシトルエン

USE クレゾール

ヒドロキシナフタレン

USE ナフトール

ヒドロキシパラシメン

USE チモール

ヒドロキシプレグネノン

UF プレグネノロン
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プレグナン
RT 黄体ホルモン

ヒドロキシプロピオフェノン

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、POP がこの概念を表現
するために使用された。

UF パロキシプロピオン
UF p o p (パロキシプロピオン)
*BT1 ケトン
*BT1 フェノール類

ヒドロキシプロピオン酸-a

USE 乳酸

ヒドロキシプロリン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ピロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT プロリン

ヒドロキシラーゼ

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-01-12
1982 年 2 月まで、HYDROXYLASE がこの
概念を表現するために使用された。
UF 水酸化酵素
*BT1 酸化還元酵素
NT1 チロシナーゼ

ヒドロキシルアミン

*BT1 アミン
RT オキシム

ヒドロキシル化

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-12-16
BT1 化学反応
RT ヒドロオキシ化合物
RT 水酸化物

ヒドロキシル基

BT1 基
RT 酸素化合物
RT 水酸化物

ヒドロキシ安息香酸-オルト

USE サリチル酸

ヒドロキシ酸

1996-10-23
カルボン酸に限定。その他の酸について
は、HYDROXY COMPOUNDS を見よ。
SULFONIC ACIDS のような特定の酸のグ
ループに関するディスクリプタと組み合
わせて用いる。

UF アウリントリカルボン酸
UF アルミノ
UF クロムすみれ
UF トリオキシングタル酸
UF トリヒドロオキシシングタル酸
UF ポドフィリン酸
UF メリロート酸
*BT1 カルボン酸
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 エオシン
NT1 ガラクツロン酸
NT1 カルニチン
NT1 クエン酸
NT1 グリコール酸
NT1 グリセリン酸
NT1 グルクロン酸
NT1 グルコン酸
NT1 サリチル酸
NT1 シキミ酸
NT1 ジベレリン酸
NT1 ジョードチロシン
NT1 セリン
NT1 チロシン
NT1 チロニン
NT1 トレオニン
NT1 ドーパ
NT1 パントテン酸
NT1 ヒドロキシトリプトファン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 ベンジル酸
NT1 マンデル酸
NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine
)
NT1 メバロン酸
NT1 リンゴ酸
NT1 ローズベンガル

NT1 酒石酸
NT1 乳酸
NT1 没食子酸
NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
RT ヒドロオキシ化合物
RT ラクトン

ヒドロキシ酢酸
USE グリコール酸

ヒドロキシ尿素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 アミド
*BT1 ヒドロオキシ化合物

ヒドロゲナーゼ (HYDROGENASES)
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 1.12.
UF ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)
*BT1 酸化還元酵素

ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)
1984-06-21
1984 年 7 月まで有効なディスクリプトであった。
USE ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)

ヒドロゲル
2006-02-06
二相コロイド系で、分散相 (粒子) が水と合わされたもの。
*BT1 ゲル
RT 高分子
RT 水

ヒドロコルチゾン
UF コルチゾール
*BT1 グルココルチコイド

ヒドロニウムイオン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE オキシニウムイオン

ヒドロニウム基
BT1 基
RT 水

ヒドロペルオキシ基
H O 2 (ヒドロペルオキシ基)。
UF ペルヒドロキシル基
UF h o 2 (ヒドロペルオキシ基)
BT1 基

ヒドロホルミル化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE カルボニル化

ヒドロリアーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 4.2.1.
*BT1 炭素酸素リアーゼ
NT1 炭酸脱水酵素

ヒドロ芳香族
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-27
UF ナフテン
BT1 有機化合物

NT1 テトラリン
RT 酸化還元反応 (redox reactions)
RT 芳香族

ヒト細胞
USE 動物細胞

ヒト染色体
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-05
1991 年 10 月まで、CHROMOSOMES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 染色体
NT1 ヒト x 染色体
NT1 ヒト y 染色体
NT1 ヒト 1 番染色体
NT1 ヒト 1 2 番染色体
NT1 ヒト 1 3 番染色体
NT1 ヒト 1 4 番染色体
NT1 ヒト 1 5 番染色体
NT1 ヒト 1 6 番染色体
NT1 ヒト 1 7 番染色体
NT1 ヒト 1 8 番染色体
NT1 ヒト 1 9 番染色体
NT1 ヒト 2 番染色体
NT1 ヒト 2 1 番染色体
NT1 ヒト 2 2 番染色体
NT1 ヒト 3 番染色体
NT1 ヒト 5 番染色体
NT1 ヒト 6 番染色体
NT1 ヒト 7 番染色体
NT1 ヒト 8 番染色体
NT1 ヒト 9 番染色体
NT1 フィラデルフィア染色体
RT クロマチン
RT バンド技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 遺伝的影響
RT 核型 (遺伝学)
RT 核小体
RT 細胞核
RT 染色体ソーティング
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 染色分体
RT 有糸分裂
RT d n a
RT d n a 修復
RT r f l p (制限酵素切断片多型)

ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン
USE h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

ヒト免疫不全ウイルス
2004-05-28
USE エイズウイルス

ヒト絨毛性ゴナドトロピン
USE h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

ヒト 1 番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 2 番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 3 番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 4 番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 5 番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 6 番染色体
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1987-10-22
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 7 番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1989-01-27
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 8 番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
*BT1 ヒト染色体

ヒト 1 9 番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31
*BT1 ヒト染色体

ヒト 2 番染色体
1992-10-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 2 1 番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31
*BT1 ヒト染色体

ヒト 2 2 番染色体
1992-09-24
*BT1 ヒト染色体

ヒト 3 番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-30
*BT1 ヒト染色体

ヒト 5 番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体

ヒト 6 番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 7 番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト 8 番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト 9 番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ピナコール
UF テトラメチルエチレングリコール
*BT1 グリコール

ピニクチド
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1976-09-14
NT1 アンチモン化合物
NT2 アンチモン化インジウム
NT2 アンチモン化ガリウム
NT1 ヒ化物
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 キュリウムヒ化物

NT2 ケイ素アルセニド
 NT2 セリウムアルセニド
 NT2 タンタルアルセニド
 NT2 チタンアルセニド
 NT2 テルルアルセニド
 NT2 トリウムアルセニド
 NT2 ニオブアルセニド
 NT2 ハフニウムアルセニド
 NT2 パラジウムアルセニド
 NT2 バークリウムアルセニド
 NT2 ヒ化アルミニウム
 NT2 ヒ化イットリウム
 NT2 ヒ化インジウム
 NT2 ヒ化ウラン
 NT2 ヒ化カドミウム
 NT2 ヒ化ガドリニウム
 NT2 ヒ化ガリウム
 NT2 ヒ化ゲルマニウム
 NT2 ヒ化コバルト
 NT2 ヒ化サマリウム
 NT2 ヒ化ジルコニウム
 NT2 ヒ化スズ
 NT2 ヒ化ツリウム
 NT2 ヒ化テルビウム
 NT2 ヒ化ニッケル
 NT2 ヒ化ネプツニウム
 NT2 ヒ化バナジウム
 NT2 ヒ化プラセオジム
 NT2 ヒ化マグネシウム
 NT2 ヒ化マンガン
 NT2 ヒ化ユウロピウム
 NT2 ヒ化リチウム
 NT2 ヒ化ルテニウム
 NT2 ヒ化亜鉛
 NT2 ヒ化銀
 NT2 ヒ化鉄
 NT2 ヒ化白金
 NT2 プルトニウムアルセニド
 NT2 ホウ素アルセニド
 NT2 モリブデンアルセニド
 NT2 ロジウムアルセニド
 NT2 銅アルセニド
 NT1 リン化物
 NT2 アメリシウム リン化物
 NT2 イッテルビウムリン化物
 NT2 イットリウムリン化物
 NT2 エルビウムリン化物
 NT2 キュリウムリン化物
 NT2 ツリウムリン化物
 NT2 ニクロブレーズ 50
 NT2 ネプツニウムリン化物
 NT2 バナジウムリン化物
 NT2 パラジウムリン化物
 NT2 バークリウムリン化物
 NT2 プラセオジムリン化物
 NT2 ユウロピウムリン化物
 NT2 リン化アルミニウム
 NT2 リン化インジウム
 NT2 リン化ウラン
 NT2 リン化オスミウム
 NT2 リン化カドミウム
 NT2 リン化ガドリニウム
 NT2 リン化カリウム
 NT2 リン化ガリウム
 NT2 リン化ケイ素
 NT2 リン化ゲルマニウム
 NT2 リン化コバルト
 NT2 リン化サマリウム
 NT2 リン化ジスプロシウム
 NT2 リン化ジルコニウム

NT2 リン化スカンジウム
 NT2 リン化スズ
 NT2 リン化セリウム
 NT2 リン化タングステン
 NT2 リン化タンタル
 NT2 リン化チタン
 NT2 リン化テルビウム
 NT2 リン化トリウム
 NT2 リン化ナトリウム
 NT2 リン化ニオブ
 NT2 リン化ニッケル
 NT2 リン化ハフニウム
 NT2 リン化プルトニウム
 NT2 リン化ベリリウム
 NT2 リン化ホウ素
 NT2 リン化ホルミウム
 NT2 リン化マンガン
 NT2 リン化モリブデン
 NT2 リン化ランタン
 NT2 リン化リチウム
 NT2 リン化ルテニウム
 NT2 リン化ロジウム
 NT2 リン化亜鉛
 NT2 リン化鉄
 NT2 リン化銅
 NT2 リン化白金
 NT1 窒化物
 NT2 アルゴン窒化物
 NT2 エルビウム窒化物
 NT2 カリフォルニウム窒化物
 NT2 ジスプロシウム窒化物
 NT2 ツリウム窒化物
 NT2 テルビウム窒化物
 NT2 ニッケル窒化物
 NT2 バークリウム窒化物
 NT2 ラジウム窒化物
 NT2 窒化アメリシウム
 NT2 窒化アルミニウム
 NT2 窒化イッテルビウム
 NT2 窒化イットリウム
 NT2 窒化イリジウム
 NT2 窒化インジウム
 NT2 窒化ウラン
 NT2 窒化オスミウム
 NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 窒化カリウム
 NT2 窒化ガリウム
 NT2 窒化カルシウム
 NT2 窒化キュリウム
 NT2 窒化クロム
 NT2 窒化ケイ素
 NT2 窒化ゲルマニウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 窒化ジルコニウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 窒化スズ
 NT2 窒化セシウム
 NT2 窒化セリウム
 NT2 窒化タングステン
 NT2 窒化タンタル
 NT2 窒化チタン
 NT2 窒化トリウム
 NT2 窒化ナトリウム
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 窒化ネオジム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT2 窒化バナジウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 窒化バリウム

NT2 窒化プラセオジム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 窒化ベリリウム
 NT2 窒化ホウ素
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 窒化マグネシウム
 NT2 窒化マンガン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 窒化ユウロピウム
 NT2 窒化ランタン
 NT2 窒化リチウム
 NT2 窒化リン
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 窒化亜鉛
 NT2 窒化鉛
 NT2 窒化銀
 NT2 窒化炭素
 NT2 窒化鉄
 NT2 窒化銅
 NT2 窒化白金
 NT2 窒化硫黄

ビニリデン基

BT1 基

ビニルシアン化物

USE アクリロニトリル

ビニルベンゼン

USE スチレン

ビニル基

*BT1 アルキル基

ビニル単量体

BT1 単量体
 RT アクリラート
 RT アクリルアミド
 RT アクリル酸
 RT アクリル酸エステル
 RT アクリロニトリル
 RT アクロレイン
 RT スチレン
 RT メタクリル酸
 RT メタクリル酸エステル
 RT メタクリル酸塩
 RT 酢酸ビニル

ピネラスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT フロリダ州

ビノフレックス

USE ポリビニル

ヒバマタ属

*BT1 海藻

*BT1 褐色植物

ピバル酸

UF ジメチルプロピオン酸

UF トリメチル酢酸

*BT1 モノカルボン酸

ビパー ド理論

RT 超伝導

ヒヒ

1985-12-11

1986 年まで、APES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 サル

ビビットロンタンデム加速器

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20

原子力研究センター、ストラスブール、フランス。

*BT1 タンデム型静電加速器

*BT1 バンドグラフ型加速器

ビピリジン

UF メチルビオローゲン

*BT1 ピリジン類

ビフェニル

UF ダウサム

*BT1 芳香族

RT ベンジジン

ビフェニルジアミン

USE ベンジジン

ビブリス炉

1990-12-07

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ビブリスー 1 号炉

ビブリスー a 号炉

2000-04-12

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリスー 1 号炉

ビブリスー b 号炉

1990-12-07

USE ビブリスー 2 号炉

ビブリスー c 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリスー 3 号炉

ビブリスー d 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリスー 4 号炉

ビブリスー 1 号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

2011 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、BIBLIS REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ビブリス炉

UF ビブリスー a 号炉

UF 原子力発電所ビブリス

UF 原子力発電所ビブリスー a

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビブリスー 2 号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

2011 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、BIBLIS-B REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ビブリスー b 号炉

UF 原子力発電所ビブリスー b

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビブリスー 3 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

1995 年、計画はキャンセル。

UF ビブリスー c 号炉

UF 原子力発電所ビブリスー 3 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビブリスー 4 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

1979 年、計画はキャンセル。

UF ビブリスー d 号炉

UF 原子力発電所ビブリスー 4 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビブロン模型

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

*BT1 原子核模型

RT クラスタ模型

ビペラジン

*BT1 ビラジン

RT アミン

ビペリジン

UF ヘキサヒドロピリジン

UF ペンタメチレンイミン

UF *t m p n* (テトラメチルービペリジノールー *n* -オキシル)

*BT1 アミン

*BT1 ビリジン類

NT1 ジピリダモール

NT1 トリアセトンアミンー *n* -オキシル

NT1 ペチジン

ビベンジル

UF ジフェニルエタン (*1*, *2* -)

UF *1*, *2* -フェニルエタン

*BT1 芳香族

ヒポキサンチン

*BT1 ヒドロオキシン化合物

*BT1 ブリン

RT イノシン

RT キサンチン

RT スクレオチド

ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

UF ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

*BT1 ペントシルトランスフェラーゼ

ビホスフェイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

1977 年 7 月から 1997 年 2 月まで、ACID PHOSPHATES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE リン酸塩

ヒマシ油 (CASTOR OIL)

*BT1 植物油

RT トウゴマ

ヒマン油 (ricinum communis)

USE トウゴマ

ヒマラヤスギ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1985-12-11

UF ジュニペルス属

UF ネズミサシ

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

ヒマラヤ山脈

1977-11-02

BT1 山

ヒマワリ

UF キクイモ

UF ヘリアンサス・アナス

*BT1 双子葉植物綱

ヒマワリ油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06

*BT1 植物油

ヒメウイキョウ

USE キンポウゲ科

ヒメハマキ

UF シンクイガ

*BT1 ガ

RT りんご

ピュージェット・サウンド

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19

*BT1 太平洋

RT ワシントン州

ピュージェット・サウンド海軍造船所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 管理施設

USE 船舶

ヒューズ (電気)

USE 電気導火線

ヒューズ (炉安全)

USE 原子炉安全ヒューズ

ビューティバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

UF ボトムバリオン

*BT1 バリオン

*BT1 ビューティ粒子

NT1 ラムダ b 中性バリオン

ビューティ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

UF ボトム中間子

*BT1 ビューティ粒子

*BT1 中間子

NT1 b c 中間子

NT1 b s 中間子

NT1 b 中間子

NT2 b プラス中間子

NT2 b マイナス中間子

NT2 b 中性中間子

NT3 反 b 中性中間子

NT1 b * (5 3 2 5) 中間子

ビューティ 模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE フレーバーモデル

ビューティ 粒子

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1979-04-11
UF ボトム粒子
BT1 素粒子
NT1 ビューティバリオン
NT2 ラムダ b 中性バリオン
NT1 ビューティ中間子
NT2 b c 中間子
NT2 b s 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b プラス中間子
NT3 b マイナス中間子
NT3 b 中性中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT2 b * (5 3 2 5) 中間子
NT1 b クォーク
NT2 b アンチクォーク
RT クォーク模型
RT フレーバーモデル
RT ボトモニウム
RT 最高粒子

ヒューマンファクター

1982-02-09
事象や状況などに影響を与える人間の行動の諸相。たとえば、原子力発電所の操作員の行動。
SF 心理学
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 安全工学
RT 安全文化
RT 機能不全
RT 挙動
RT 個人
RT 事故
RT 社会学
RT 態度
RT 美学
RT 薬物乱用
RT m t o (人間・技術・組織) モデル

ヒューランダイト、輝沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

ピューレックス法

1996-07-08
1996 年まで、HALEX PROCESS および SALTEX PROCESS は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF ソルテックスプロセス
UF ハレックスプロセス
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ヒューレットパッカードコンピュータ

USE h p (ヒューレットパッカード) コンピュータ

ピューロマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質

ヒューロン湖

*BT1 五大湖

ビュジェイ 1 号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
UF e d f - 5 号炉 (シノン - 5 号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

ビュジェイ 2 号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュジェイ 3 号炉

1983-09-05
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュジェイ 4 号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュジェイ 5 号炉

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ひょう

BT1 大気降下物
RT 天気
RT 氷

ピラジン

1996-10-23
一位と四位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
UF 1、4 - ダイアジン
*BT1 アジン
NT1 ピペラジン
NT1 フェナジン
RT プテリジン

ピラゾリン

UF アミノピリン
UF ジアンチピリルメタン
UF d a m (ジアンチピリルメタン)
*BT1 ピラゾール
NT1 アンチピリン

ピラゾール

一位と二位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
NT1 インダゾール
NT1 ピラゾリン
NT2 アンチピリン

ピラニ真空計

*BT1 真空計
*BT1 熱線ゲージ

ヒラマメ属

2017-05-17
UF レンズマメ
*BT1 マメ科
RT レンズマメ (食用種子)

ヒラメ (魚)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 2002-06-13
USE 魚類

ピラン

1996-06-28
1 つの酸素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 酸素複素環化合物
NT1 ケエルセチン
NT1 クマリン (coumarin)
NT1 テトラヒドロピラン
NT1 ピロン
NT1 ヘマトキシリン

ビリアル定理

力学に限定。
RT 運動エネルギー
RT 統計学
RT 粒子
RT 力学

ビリアル方程式

1999-07-07
熱力学に限定。
BT1 方程式
RT ガス
RT ファンデルワールス力
RT 状態方程式
RT 熱力学

ビリータイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム

ビリービン炉

チュクチ自治地区、ロシア連邦。
UF チュコトカ炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉

ブリグンサイクロトロン

USE s i n サイクロトロン

ピリコン・ペックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
アンモニア化リン酸肥料を製造するために排ガス中の「活性化」リン鉱石、アンモニア、二酸化硫黄を使用する脱硫プロセス。1994 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ピリジニウム化合物

*BT1 ピリジン類
*BT1 四級アンモニウム化合物

ピリジルアゾナフトール

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、PAN がこの概念を表現するために使用された。
UF ピリジンアゾヒドロキシナフタリン
UF *p a n* (ピリジルアゾナフトール)
*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ナフトール
*BT1 ピリジン類

ピリジルアゾレソルシノール

*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ピリジン類
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ピリジル基

BT1 基

ピリジン

INIS: 1992-09-18; ETDE: 1992-10-13
1992 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1992 年 4 月から 10 月まで、PYRIDINES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ピリジン類

ピリジンアゾヒドロキシナフタリン

USE ピリジルアゾナフトール

ピリジン類

1996-07-18
1 つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF ダイオドラスト
UF ヨードピラセツト
*BT1 アジン
NT1 アクリジン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT1 キノリン
NT2 オキシ
NT2 キナルジン
NT2 フェロン
NT1 ニコチン
NT1 ニコチンアミド
NT1 ニコチン酸
NT1 ピコリン
NT2 ピコリン酸
NT1 ビピリジン
NT1 ピペリジン
NT2 ジピリダモール
NT2 トリアセトンアミン-*n*-オキシ
NT2 ベチジン
NT1 ピリジニウム化合物
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 ピリジン
NT1 ピリドキサル
NT1 ピリドキシリデングルタメイト
NT1 ピリドキシン
RT イソニアジド
RT *n a d* (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ピリダジン

一位と二位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アジン
NT1 フタラジン
NT2 ルミノール

ピリドキサル

*BT1 アルデヒド
*BT1 ピリジン類
*BT1 有機酸化化合物
RT ピコリン
RT ビタミン *b* 群
RT 補酵素

ピリドキシリデングルタメイト

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
*BT1 グルタミン酸
*BT1 ピリジン類

ピリドキシン

UF ビタミン *b* 6
*BT1 ビタミン *b* 群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリジン類

ピリトナイト

USE テクタイト

ピリベルジン

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピロール
USE 色素
USE 複素環酸

ピリミジン二量体

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1984-06-29
細胞の放射線被ばくに起因する二つの隣接するピリミジンヌクレオチドの化学的融合の産物。
BT1 二量体
RT ストランド破壊
RT ピリミジン類
RT 突然変異
RT *d n a* 修復

ピリミジン類

1996-10-23
一位と三位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF サルファダイアジン
UF ブルブル酸
UF ムレキシド
UF 1、3-ジアジン
*BT1 アジン
NT1 アロキサン
NT1 ウラシル
NT2 ウリジン
NT2 オロト酸
NT2 クロロウラシル
NT2 チオウラシル
NT2 チミン
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 *f u d r* (フルオロデオキシウリジン)
NT2 プロモウラシル
NT3 *b u d r* (プロモデオキシウリジン)
NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 シチジン
NT1 シトシン
NT1 チアミン
NT1 チミジン
NT2 フッ化チミジン
NT1 デオキシシチジン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
RT スクレオシド
RT ピリミジン二量体
RT プテリジン

ピリルビン

*BT1 ピロール
BT1 色素
*BT1 複素環酸
RT 胆汁

ピルグリム炉

1990-12-07
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピルグリム-1 号炉

ピルグリム-1 号炉

エンタジー・ニュークリア・ジェネレーション社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。
UF ピルグリム炉
UF プリマスピルグリム動力炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ピルグリム-2 号炉

ボストン・エジソン社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ピルグリム-3 号炉

ボストン・エジソン社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ビルドアップ

1999-04-14
UF 集積
UF 放射蓄積
RT 空間的線量分布
RT 散乱
RT 遮蔽
RT 深部線量分布
RT 電離
RT 電離放射線
RT 放射線
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射線量

ビルバオアルゴノート炉

USE *a r b i* 炉

ピルビン酸

UF ケトプロピオン酸- α
*BT1 ケト酸

ヒルベルト空間

*BT1 バナハ空間

ヒルベルト変換

*BT1 積分変換

ビルマ

1999-01-26
1999 年1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミャンマー連邦

ヒル・ホイラー理論

RT 原子核模型
RT 集団模型

ビル建築業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
UF ビル建築請負業者
BT1 個人
RT 建築家
RT 建築工業
RT 職工

ビル建築請負業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
USE ビル建築業者

ヒル方程式

*BT1 微分方程式

ビル (製造)

USE 製作

ビル (組立)

USE 建設

ブレット実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ピレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ピロール

1996-10-22
1 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
UF ウロビリノゲン
UF ビリベルジン
*BT1 アゾール
NT1 インドール
NT2 インジゴ
NT2 インドシアニングリーン
NT2 ストリキニーネ
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 メラトニン
NT2 トリプトファン
NT2 ビンブラスチン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 ビリルビン
NT1 ビロリジン
NT2 ニコチン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 プロリン
NT1 ビロリドン
NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)
RT カルバゾール

ピロカテコール

UF カテコール
UF ジヒドロオキシベンゼン-オルト
UF ピロカテシン
UF 1、2-ジヒドロオキシベンゼン
*BT1 ポリフェノール

BT1 現像液
RT カテコールアミン
RT ドーパミン
RT ピロカテコール バイオレット

ピロカテコール バイオレット

BT1 インジケーター
BT1 染料
RT ピロカテコール

ピロカテシン

USE ピロカテコール

ピロカルピン

*BT1 アルカロイド
*BT1 副交感神経刺激薬

ピロガロール

UF 焦性没食子酸
UF 1、2、3-トリヒドロキシベンゼン
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

ピロキシリン

USE ニトロセルロース

ヒロハハコヤナギ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-03-27
*BT1 ポプラ
RT ヤマナラシ

ピロラーゼ (トリプトファン)

1996-11-13
1997 年3 月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASE がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE オキシゲナーゼ

ピロリジノン

1996-04-29
USE ピロリドン

ピロリジン

UF テトラヒドロピロール
*BT1 アミン
*BT1 ピロール
NT1 ニコチン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 プロリン

ピロリドン

UF ピロリジノン
UF ブチロラクタム
*BT1 ピロール
*BT1 ラクタム
NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)

ピロリン酸塩

BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物

ピロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
オキソピラン。
UF クロモン
*BT1 ピラン

ヒンクリー・ポイント-B 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ヒンクリー・ポイント-A 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。2000 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ピンストライプ実験

2000-04-12
フリントロック作戦中に実施された実験。1994 年9 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ピンチ効果

NT1 スクリューピンチ
NT1 テータピンチ
NT1 ハードコアピンチ
NT1 逆転磁場ピンチ
NT1 縦ピンチ
NT2 ベルトピンチ
RT ピンチ装置
RT ブラズマ
RT ブラズマフィラメント
RT ブラズマ集束
RT リミッタ
RT 磁気圧縮
RT 磁場構成

ピンチ装置

UF g r o m装置
UF t e s i 装置
BT1 熱核装置
NT1 トロイダルピンチ装置
NT2 トロイダルスクリューピンチ装置
NT3 s t p-3 m装置
NT3 t p e-2 スクリューピンチ
NT2 トロイダルテータピンチ装置
NT3 シラック装置
NT2 逆転磁場ピンチ装置
NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT3 e x t r a p- t 2 逆磁場ピンチ型装置
NT3 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 m s t 逆磁場ピンチ型装置
NT3 r f x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t p e-1 r m l 5 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t p e- r x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 z t-4 0 逆磁場ピンチ型装置
NT3 z t- p 逆磁場ピンチ型装置
NT2 t l p 装置
NT3 ゼータ (核融合) 装置
NT1 逆転磁場テータピンチ装置
NT1 線形ピンチ装置
NT2 線形スクリューピンチ装置
NT2 線形テータピンチ装置
NT3 イザール装置
NT3 スキュラ装置
NT2 線形ハードコアピンチ装置
NT2 線形 z ピンチ装置
RT ピンチ効果
RT リミッタ

ビンプラスチン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 インドール
- *BT1 有糸分裂阻害薬
- RT 白血病

ピン止め力

- USE 磁束

ピン (燃料)

- USE 燃料ピン

ピーウィー 1 号炉

- LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。
- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 2 号炉

- LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。
- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 3 号炉

- LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。
- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 4 号炉

- LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。
- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 水素冷却炉

ピーク

- NT1 エスケープピーク
- RT パルス立上がり時間
- RT 中間体

ビーグル

- *BT1 犬

ピーク電力

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
- USE ピーク負荷

ピーク電力利用発電所

- INIS: 1995-02-27; ETDE: 1979-02-27
- BT1 発電所
- NT1 圧縮空気貯蔵発電所
- NT1 揚水式発電所
- RT オフピークエネルギー貯蔵
- RT ガスタービン発電所
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備
- RT 火力発電所
- RT 磁気エネルギー貯蔵設備
- RT 水力発電所
- RT 熱エネルギー貯蔵設備
- RT 負荷管理
- RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

ピーク負荷

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-09-06
- 指定の時間間隔で最大瞬間負荷または最大平均負荷。
- UF ピーク電力
- RT 電気事業
- RT 電力需要
- RT 負荷管理
- RT 負荷分析

ピーク負荷料金制

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-03-22
- BT1 価格
- RT オフピーク電力
- RT 公共事業
- RT 電力
- RT 電力計
- RT 負荷管理
- RT 利用時間帯別価格決定法

ビーコンプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
- ビーコン・プロセスは、2つの主反応によって、低〜中熱量ガスをメタンに富む高熱量ガスに変換する。触媒の存在下で、炭素は、一酸化炭素から二酸化炭素にシフトすることによって付着する。付着炭素と触媒がメタンへの水素化のために活躍する。
- *BT1 石炭ガス化
- RT メタン化
- RT 合成ガス

ビーズウォール

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
- *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
- *BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
- BT1 壁
- RT 窓
- RT 断熱

ピース川

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 川
- RT アルバータ州
- RT ブリティッシュ・コロンビア州

ピース川鉱床

- 1992-06-04
- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT アルバータ州
- RT オイルサンド
- RT カナダ

ピーチ・ボトム 1 号炉

- フィラデルフィア電気会社、ペンシルバニア州、*米国*。1974 年にシャットダウン。
- UF *h t g r* ピーチボトム炉
- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (*h t g r*) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ピーチ・ボトム 2 号炉

- エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、*米国*。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ピーチ・ボトム 3 号炉

- エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、*米国*。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ビーデンハーン・ローズ理論

- 1996-07-16
- 1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
- SEE 角相関
- SEE 角分布

ピートガスプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
- 希薄相、同時短期滞留時間水素添加ガス化と流動床ノンスラッキングチャージガス化。
- *BT1 石炭ガス化
- BT1 *s n g* プロセス

ビート波加速器

- INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-09-03
- 2つのレーザービームがプラズマ中で重なり合い、その周波数の差はプラズマ振動の固有振動数であるという概念を用いたレーザー駆動加速器。
- *BT1 線形加速器
- RT プラズマ波
- RT レーザー光線

ビーナス炉

- 2008 年にこの炉は高速増殖炉に変更された。2011 年に引き続き、鉛ベース臨界炉のために粒子加速器と組み合わせられた。
- UF ヴァルカン核実験研究
- *BT1 加速器駆動未臨界システム
- *BT1 実験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ピーナッツ

- UF 落花生
- BT1 種子
- RT タンパク質
- RT マメ科

ピーニング

- USE ショットピーニング

ビーハイブコークス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- 1994 年9月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- USE コークス

ビーバーバレー 1 号炉

- ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、*米国*。
- *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ビーバーバレー 2 号炉

- ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、*米国*。
- *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ビーバーロッジ

- 1996-07-16
- 1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE サスカチュワン州

ビーバーロッジ鉱山

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
- サスカチュワン州、*カナダ*。
- *BT1 ウラン鉱山
- RT サスカチュワン州

ビーボンプロセス

- 2000-04-12
- クラウド・ユニットのテールガスを浄化するため、二酸化硫黄を *2 5 0 p p m* 以

下まで硫黄をかなり除去するプロセス。
このプロセスは水素化、冷却、湿式酸化
抽出、硫黄副産物生成を組み合わせたもの。

*BT1 脱硫

ビーム

- NT1 イオンビーム
- NT2 アルミニウム 27 ビーム
- NT2 ガドリニウム 155 ビーム
- NT2 カリウム 39 ビーム
- NT2 カリウム 41 ビーム
- NT2 カルシウム 40 ビーム
- NT2 カルシウム 48 ビーム
- NT2 キセノン 129 ビーム
- NT2 キセノン 131 ビーム
- NT2 キセノン 132 ビーム
- NT2 キセノン 136 ビーム
- NT2 クリプトン 84 ビーム
- NT2 クリプトン 86 ビーム
- NT2 ケイ素 28 ビーム
- NT2 ケイ素 29 ビーム
- NT2 ゲルマニウム 74 ビーム
- NT2 ゲルマニウム 76 ビーム
- NT2 スズ 120 ビーム
- NT2 タングステン 184 ビーム
- NT2 チタン 48 ビーム
- NT2 チタン 50 ビーム
- NT2 ナトリウム 23 ビーム
- NT2 ニッケル 58 ビーム
- NT2 ニッケル 60 ビーム
- NT2 ネオン 20 ビーム
- NT2 ネオン 22 ビーム
- NT2 ビスマス 209 ビーム
- NT2 フッ素 19 ビーム
- NT2 ヘリウム 3 ビーム
- NT2 ヘリウム 4 ビーム
- NT3 アルファビーム
- NT2 ベリリウム 9 ビーム
- NT2 ホウ素 10 ビーム
- NT2 ホウ素 11 ビーム
- NT2 マグネシウム 24 ビーム
- NT2 マグネシウム 25 ビーム
- NT2 ヨウ素 127 ビーム
- NT2 ランタン 139 ビーム
- NT2 リチウム 6 ビーム
- NT2 リチウム 7 ビーム
- NT2 リン 31 ビーム
- NT2 鉛 208 ビーム
- NT2 塩素 35 ビーム
- NT2 塩素 37 ビーム
- NT2 金 197 ビーム
- NT2 銀 107 ビーム
- NT2 酸素 16 ビーム
- NT2 酸素 18 ビーム
- NT2 臭素 79 ビーム
- NT2 重陽子ビーム
- NT2 水素 1 マイナスビーム
- NT2 炭素 12 ビーム
- NT2 炭素 13 ビーム
- NT2 窒素 14 ビーム
- NT2 窒素 15 ビーム
- NT2 鉄 56 ビーム
- NT2 鉄 58 ビーム
- NT2 銅 63 ビーム
- NT2 放射性イオンビーム
- NT3 アルゴン 38 ビーム
- NT3 アルゴン 39 ビーム
- NT3 アルゴン 40 ビーム
- NT3 アルミニウム 26 ビーム

- NT3 ウラン 238 ビーム
- NT3 トリトンビーム
- NT3 ネオン 19 ビーム
- NT3 ヘリウム 6 ビーム
- NT3 ヘリウム 8 ビーム
- NT3 ベリリウム 10 ビーム
- NT3 ベリリウム 11 ビーム
- NT3 ベリリウム 7 ビーム
- NT3 ホウ素 12 ビーム
- NT3 ホウ素 8 ビーム
- NT3 リチウム 11 ビーム
- NT3 リチウム 8 ビーム
- NT3 塩素 39 ビーム
- NT3 炭素 10 ビーム
- NT3 炭素 11 ビーム
- NT3 炭素 14 ビーム
- NT3 窒素 13 ビーム
- NT3 硫黄 38 ビーム
- NT2 硫黄 32 ビーム
- NT1 クラスタビーム
- NT1 原子ビーム
- NT1 光子ビーム
- NT1 衝突ビーム
- NT1 二次ビーム
- NT2 ヘリウム 8 ビーム
- NT2 炭素 11 ビーム
- NT1 反粒子ビーム
- NT2 反核子ビーム
- NT3 反陽子ビーム
- NT2 反中性微子ビーム
- NT1 分子ビーム
- NT1 偏極ビーム
- NT1 粒子ビーム
- NT2 ハイペロンビーム
- NT3 シグマ粒子ビーム
- NT3 ラムダ粒子ビーム
- NT2 レプトンビーム
- NT3 ニュートリノビーム
- NT4 反中性微子ビーム
- NT3 ミューオンビーム
- NT3 電子ビーム
- NT3 陽電子ビーム
- NT2 核子ビーム
- NT3 中性子ビーム
- NT3 陽子ビーム
- NT2 中間子ビーム
- NT3 イータ中間子ビーム
- NT3 パイオンビーム
- NT3 k 中間子ビーム
- RT シュテルン・ゲルラッハ実験
- RT ビームパルサー
- RT ビーム・プラズマ系

ビームアクセプタンス

- UF アクセプタンス (ビーム)
- RT ビーム光学

ビームエミッタンス

- UF エミッタンス (ビーム)
- UF ビームパービアンス
- RT ビーム光学
- RT 輝度

ビームスキャナ

- UF スキャナー (ビーム)
- *BT1 ビームモニター
- RT ビームプロファイル
- RT ビーム位置

ビームストリッパ

- UF ストリッパ
- UF ストリッパホイール
- RT イオンビーム
- RT 荷電交換
- RT 原子ビーム
- RT 電荷状態
- RT 電子損失

ビームスプリティング

- 1975-10-09
- RT ビーム光学

ビームダンプ

- 実験後の加速器ビームを吸収するシールド材の質量。
- BT1 加速器実験施設
- RT 加速器

ビームチョッパ

- 1975-08-26
- USE ビームパルサー

ビームパルサー

- 1975-09-25
- UF チョッパ (ビーム)
- UF パルスビームディフレクター
- UF ビームチョッパ
- NT1 中性子チョッパ
- RT パルス
- RT パルス照射
- RT ビーム
- RT ビーム形成

ビームバンチング

- UF バンチング (ビーム)
- *BT1 ビーム力学
- RT ビーム形成
- RT ビーム光学
- RT ビーム集群器

ビームパービアンス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
- USE ビームエミッタンス
- USE 空間電荷

ビームプロファイル

- UF ビーム幅
- RT ビームスキャナ
- RT ビームモニター
- RT ビームモニタリング
- RT ビーム形成

ビームモニター

- UF モニター (ビーム)
- *BT1 モニター
- NT1 ビームスキャナ
- NT1 ファラデーカップ
- NT1 電磁誘導センサ
- RT ビームプロファイル
- RT ビームモニタリング
- RT ビーム位置
- RT ビーム電流
- RT ビーム分析器

ビームモニタリング

- UF モニタリング (ビーム)
- BT1 モニタリング
- RT ビームプロファイル
- RT ビームモニター
- RT ビーム位置
- RT ビーム電流

RT 電磁誘導センサ

ビーム・ガス分光学

USE イオン分光法

ビーム・ビーム相互作用

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-05-25

RT ビーム蓄積

RT ビーム力学

RT 衝突ビーム

ビーム・フォイル分光

USE イオン分光法

ビーム・プラズマ系

RT ピアス不安定性

RT ビーム

RT プラズマ

RT ホイッスラー不安定性

ビーム位置

RT ビームスキャナ

RT ビームモニター

RT ビームモニタリング

ビーム曲磁石

*BT1 磁石

RT ビーム光学

RT 磁気的分析器

ビーム形成

1975-08-22

RT ビームパルサー

RT ビームバンチング

RT ビームプロファイル

RT ビーム光学

RT 集束

ビーム光学

RT キッカー電磁石

RT コリメーター

RT セプトム電磁石

RT ビームアクセプタンス

RT ビームエミッタンス

RT ビームスプリティング

RT ビームバンチング

RT ビーム曲磁石

RT ビーム形成

RT ビーム焦点磁石

RT ビーム抽出

RT ビーム入射

RT ビーム輸送

RT ビーム力学

RT モノクロメータ

RT 一直線

RT 幾何収差

RT 光学

RT 光学系

RT 集束

RT 色収差

RT 静電セプトム

RT 静電ミラー

RT 静電レンズ

ビーム孔

原子炉外実験のために放射線のビームを通過させるための原子炉貫通孔。

*BT1 原子炉チャンネル

*BT1 原子炉実験施設

ビーム集群器

RT ビームバンチング

ビーム焦点磁石

*BT1 磁石

RT ビーム光学

RT 四極子

ビーム生成

UF 生成 (ビーム)

RT ビーム入射

ビーム蓄積

RT ビーム・ビーム相互作用

RT ビーム力学

ビーム中性化

UF 中性化 (ビーム)

RT 荷電交換

RT 電離

RT 粒子ビーム

ビーム抽出

UF 抽出 (ビーム)

RT キッカー電磁石

RT セプトム電磁石

RT ビーム光学

ビーム電流

UF 電流 (ビーム)

BT1 流れ

NT1 キロアンペアビーム電流

NT1 ナノアンペアビーム電流

NT1 ピコアンペアビーム電流

NT1 マイクロアンペアビーム電流

NT1 ミリアンペアビーム電流

NT1 メガアンペアビーム電流

NT1 増幅器ビーム電流

RT ビームモニター

RT ビームモニタリング

RT ファラデーカップ

RT 電流密度

ビーム入射

UF 入射 (ビーム)

NT1 イオンビーム入射

NT2 分子イオンビーム入射

NT1 クラスタビーム入射

NT1 プラズマビーム入射

NT1 相対論的ビーム入射

NT1 中性原子ビーム入射

NT1 電子ビーム入射

RT ビーム光学

RT ビーム生成

RT ビーム入射加熱

RT 熱核装置

RT 粒子ブースター

ビーム入射加熱

*BT1 プラズマ加熱

RT ビーム入射

RT 原子ビーム源

ビーム爆発

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE ビーム力学

ビーム幅

USE ビームプロファイル

ビーム分析器

荷電粒子ビームの運動量分析。

NT1 磁気的分析器

NT1 静電分析器

RT ビームモニター

RT モノクロメータ

ビーム分離器

二次ビームの速度分離。

RT 加速器

ビーム明度

衝突ビーム相互作用率。

RT 衝突ビーム

RT 相互作用

RT 電子冷却

ビーム輸送

UF レーザー誘導

UF 輸送 (ビーム)

RT ビーム光学

ビーム力学

加速器内部における粒子ビームの動き。

UF ビーム爆発

UF 爆発 (粒子ビーム)

UF 力学 (ビーム)

*BT1 動力学

NT1 シンクロトロン振動

NT1 ビームバンチング

NT1 ベータトロン振動

NT1 位相振動

RT ビーム・ビーム相互作用

RT ビーム光学

RT ビーム蓄積

RT ビーム冷却

RT 位相安定性

RT 加速器

RT 軌跡

RT 軌道

RT 軌道安定性

RT 負質量効果

ビーム冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1979-05-03

粒子ビームの品質を改善するため。

NT1 確率冷却

NT2 運動量冷却

NT1 電子冷却

RT ビーム力学

ビーム (構造的)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1977-08-24

USE 構造的ビーム

ヒ化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 ヒ化物

ヒ化イットリウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-09-14

1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、YTTRIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 ヒ化物

ヒ化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 ヒ化物

ヒ化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ヒ化物

ヒ化カドミウム

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-11-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガドリニウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

ヒ化ゲルマニウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-11-11
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-08-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化サマリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ジルコニウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-12-16
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
ZIRCONIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化スズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ツリウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
TERBIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化テルビウム

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1976-09-14
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
TERBIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ニッケル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物

*BT1 ヒ化物

ヒ化バナジウム

1996-07-15
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
VANADIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化プラセオジム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ヒ化物
*BT1 プラセオジム化合物

ヒ化マグネシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
*BT1 ヒ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ヒ化マンガン

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ヒ化物
*BT1 マンガン化合物

ヒ化ユウロピウム

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ヒ化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ヒ化物
*BT1 リチウム化合物

ヒ化ルテニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 ヒ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ヒ化亜鉛

1978-07-03
*BT1 ヒ化物
BT1 亜鉛化合物

ヒ化銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 銀化合物

ヒ化鉄

INIS: 1992-09-17; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 鉄化合物

ヒ化白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 白金化合物

ヒ化物

1997-06-19
BT1 ビニクチド
BT1 ヒ素化合物
NT1 アメリシウムヒ化物
NT1 カリフォルニウムアルセニド
NT1 キュリウムヒ化物
NT1 ケイ素アルセニド
NT1 セリウムアルセニド
NT1 タンタルアルセニド
NT1 チタンアルセニド
NT1 テルルアルセニド

NT1 トリウムアルセニド
NT1 ニオブアルセニド
NT1 ハフニウムアルセニド
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 バークリウムアルセニド
NT1 ヒ化アルミニウム
NT1 ヒ化イットリウム
NT1 ヒ化インジウム
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ヒ化カドミウム
NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガリウム
NT1 ヒ化ゲルマニウム
NT1 ヒ化コバルト
NT1 ヒ化サマリウム
NT1 ヒ化ジルコニウム
NT1 ヒ化スズ
NT1 ヒ化ツリウム
NT1 ヒ化テルビウム
NT1 ヒ化ニッケル
NT1 ヒ化ネプツニウム
NT1 ヒ化バナジウム
NT1 ヒ化プラセオジム
NT1 ヒ化マグネシウム
NT1 ヒ化マンガン
NT1 ヒ化ユウロピウム
NT1 ヒ化リチウム
NT1 ヒ化ルテニウム
NT1 ヒ化亜鉛
NT1 ヒ化銀
NT1 ヒ化鉄
NT1 ヒ化白金
NT1 プルトニウムアルセニド
NT1 ホウ素アルセニド
NT1 モリブデンアルセニド
NT1 ロジウムアルセニド
NT1 銅アルセニド
RT ヒ素合金
RT 金属間化合物

ヒ酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。

BT1 ヒ素化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ヒ素

ひ腫（脾腫）

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT ひ臓（脾臓）
RT 血液疾患
RT 白血病

ヒ素

*BT1 半金属元素

ヒ素 60

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 61

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 62

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 63

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 64

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 65

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 66

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 67

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 68

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 69

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 70

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 71

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 72

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 73

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 74

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 75

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヒ素 76

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 77

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 78

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ヒ素 79

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 80

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 81

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 82

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 83

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 84

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 85

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 86

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 87

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 88

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 89

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 90

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
ヒ素 91
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 92
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素イオン
*BT1 イオン

ヒ素ハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ヒ素化合物
NT1 フッ化ヒ素
NT1 ヨウ化ヒ素
NT1 塩化ヒ素
NT1 臭化ヒ素

ヒ素リサイクルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヒ素化合物
1996-06-26
UF アルソニウム化合物
UF カコジル酸
NT1 セレン化ヒ素
NT1 テルル化ヒ素
NT1 トリン
NT1 ヒ化物
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 ケイ素アルセニド
NT2 セリウムアルセニド
NT2 タンタルアルセニド
NT2 チタンアルセニド
NT2 テルルアルセニド
NT2 トリウムアルセニド
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 パラジウムアルセニド
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 ヒ化アルミニウム
NT2 ヒ化イットリウム
NT2 ヒ化インジウム
NT2 ヒ化ウラン
NT2 ヒ化カドミウム
NT2 ヒ化ガドリニウム
NT2 ヒ化ガリウム
NT2 ヒ化ゲルマニウム
NT2 ヒ化コバルト
NT2 ヒ化サマリウム
NT2 ヒ化ジルコニウム
NT2 ヒ化スズ
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 ヒ化ニッケル
NT2 ヒ化ネプツニウム

NT2 ヒ化バナジウム
NT2 ヒ化プラセオジウム
NT2 ヒ化マグネシウム
NT2 ヒ化マンガン
NT2 ヒ化ユウロピウム
NT2 ヒ化リチウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ヒ化亜鉛
NT2 ヒ化銀
NT2 ヒ化鉄
NT2 ヒ化白金
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 ホウ素アルセニド
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 銅アルセニド
NT1 ヒ酸塩
NT1 ヒ素ハロゲン化物
NT2 フッ化ヒ素
NT2 ヨウ化ヒ素
NT2 塩化ヒ素
NT2 臭化ヒ素
NT1 酸化ヒ素
NT1 水素化ヒ素
NT1 硫化ヒ素
RT 有機ヒ素化合物

ヒ素合金
1 %以上のヒ素 (A s) を含む合金。
BT1 合金
NT1 ヒ素添加合金
RT ヒ化物

ヒ素添加合金
*BT1 ヒ素合金

ヒ素同位体
1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90

NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92

ヒ素複合物
BT1 複合体

ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
BT1 コロニー形成
RT キメラ
RT コロニー形成幹細胞
RT ひ臓 (脾臓)
RT 血球新生
RT 放射線照射キメラ

ひ臓細胞 (脾臓細胞)
*BT1 体細胞
RT ひ臓 (脾臓)

ひ臓摘出 (脾臓摘出)
*BT1 外科
RT ひ臓 (脾臓)
RT リンパ系

ひ臓 (脾臓)
*BT1 器官
RT ひ腫 (脾腫)
RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
RT ひ臓細胞 (脾臓細胞)
RT ひ臓摘出 (脾臓摘出)
RT マクロファージ
RT リンパ系
RT 血液循環
RT 血球新生
RT 細網内皮系
RT 腹部
RT 腹膜
RT 免疫系疾患

ファージ
USE バクテリオファージ

ファーンエス油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

ファーリー-1 号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
UF ジョゼフ・m・ファーリーー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーリー-2 号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
UF ジョゼフ・m・ファーリーー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーンウムー 1 号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF 原子力発電所ファーンウムー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーンウムー2号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
ファーンウム、ノルトライン・ヴェスト
ファーレン州、ドイツ連邦。
UF 原子力発電所ファーンウムー2号
炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファイアストリーク模型

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
USE 核の火の玉模型

ファイバーオプティクス

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11
ガラス、プラスチックまたは他の透明な
材料の長く細い柔軟繊維を介して光を伝
送する技術。
BT1 光学
RT 光ファイバー
RT 光学機器
RT 光学系
RT 光学的性質
RT 光電子素子
RT 光透過

ファイバー空間 (位相写像)

USE 写像ファイバー空間

ファインバーグ・パイス理論

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
SEE レプトン
SEE 弱い相互作用

ファインマンガス模型

*BT1 統計模型
*BT1 粒子模型

ファインマンダイアグラム

*BT1 ダイアグラム
RT 場の量子論

ファインマンの経路積分

*BT1 経路積分
RT ウィルソンループ
RT 伝播関数
RT 量子力学

ファインマン・ゲル・マン理論

RT ニュートリノ
RT ベータ崩壊

ファインマン方法

UF ウェルトン法
BT1 計算法
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

ファイ中間子

2007-03-02
*BT1 中間子
NT1 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT1 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT1 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子

ファイ (1 0 1 9) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ファイ (1 0 2 0) 中間子

ファイ (1 0 2 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、PHI-1019
RESONANCES がこの概念を表現するため
に使用された。
UF ファイ (1 0 1 9) 共鳴
*BT1 ファイ中間子
*BT1 ベクトル中間子

ファイ (1 6 8 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ファイ中間子
*BT1 ベクトル中間子

ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、PHI J-1850 MESONS が
この概念を表現するために使用された。
UF ファイ j (1 8 5 0) 中間子
*BT1 テンソル中間子
*BT1 ファイ中間子

ファイ 4 場理論

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 場の量子論
RT イジング模型
RT ハーグの定理
RT ハイゼンベルグ模型
RT 境界条件
RT 局所性
RT 放射補正

ファイ j (1 8 5 0) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子

ファウラー・ノルトハイム理論

UF ファウラー方程式
RT 光電効果

ファウラー方程式

USE ファウラー・ノルトハイム理論

ファジィ論理学

1991-07-02
BT1 数理論理学
RT カオス理論
RT 確率
RT 集合論
RT 数理モデル

ファストバスシステム

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1983-03-23
RT オンライン制御システム
RT オンライン測定システム
RT コンピュータ
RT データ収集システム
RT 核計測モジュール
RT 設備インタフェース
RT c a m a c システム

ファズトロン

USE シンクロサイクロトロン

ファットヘッドミノー

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
UF コイ目コイ科ヒメハヤ属
*BT1 魚類
RT 魚プランクトン
RT 淡水

ファデーエフ方程式

BT1 方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程
式
RT 三体問題
RT 多重散乱

ファネロカエテ属

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-29
リグニン分解菌。
*BT1 真菌類

ファノ・リヒテン模型

USE 電子昇位模型

ファノ因子

BT1 無次元数
RT 電離
RT 半導体材料

ファブリー・ペロー干渉計

*BT1 干渉計

ファブリキウス囊

USE リンバ系
USE 鳥

ファラデーカップ

UF ファラデーケージ
*BT1 ビームモニター
RT ビーム電流
RT 電気測定器

ファラデーケージ

USE ファラデーカップ

ファラデー回転

USE ファラデー効果

ファラデー効果

UF ファラデー回転
RT 磁気光学効果
RT 電磁放射線
RT 偏光

ファラデー電磁誘導

BT1 誘導

ファラデー電流

*BT1 電流

ファラデー発電機

USE m h d (電磁流体) 発電機

ファラデー法

RT 磁場

ファラデー法則

RT 電解

ファンディ湾

1991-09-19
この湾は、現在かなり大規模な潮力発電
所のサイトとして検討されている。
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT カナダ

ファンデルワールスカ

RT ビリアル方程式
RT 吸着
RT 分子
RT 分子間力

ファントム

- *BT1 モックアップ
- RT 機能模型
- RT 深部線量分布
- RT 生物学的模型
- RT 組織等価物質
- RT 等線量曲線
- RT 放射線治療

ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

- UF フーゲンホルツ・パインの理論
- RT 多体問題

ファンホーベ・ブリゴジン理論

- USE ブリゴジンの定理

ファンホーベ模型

- *BT1 粒子模型
- RT レッジェ極

ファンホーベ理論

- RT 減速
- RT 輸送理論

ブイ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- RT 沖合作業
- RT 海洋学
- RT 気象学
- RT 航法計器
- RT 水質汚染

フィードバック

- UF 気候フィードバック
- RT サーボ機構
- RT ナイキスト線図
- RT 規制理論
- RT 制御
- RT 閉ループ制御

フィールツの干渉

- RT ベータ崩壊

フィールツ・パウリ理論

- RT 量子力学

フィールドオフィス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
- USE 米国エネルギー省現地事務所

フィールドフロー分別

- 2014-03-28
- BT1 分離工程

フィコシアニン

- 1997-06-19
- *BT1 フィコビリ蛋白質
- BT1 色素
- RT フィコビリソーム

フィコビリソーム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
- BT1 細胞成分
- RT フィコシアニン
- RT フィコビリ蛋白質
- RT 光合成
- RT 色素
- RT 藻類

フィコビルリン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
- BT1 色素
- RT フィコビリ蛋白質
- RT 光合成の反応中心

フィコビリ蛋白質

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1987-04-10
- *BT1 チラコイド膜のタンパク質
- NT1 フィコシアニン
- RT フィコビリソーム
- RT フィコビルリン
- RT 光合成膜
- RT 色素

フィジー諸国共和国

- BT1 島
- RT 太平洋

フィステル

- BT1 病理学的変化
- RT かいよう
- RT 壊死

フィソステグミン

- ETDE: 1981-04-20
- USE エゼリン

フィチン酸

- *BT1 リン酸エステル
- *BT1 脂肪作用薬
- *BT1 有機酸
- RT イノシトール

フィックの法則

- RT 拡散
- RT 中性子拡散方程式
- RT 中性子輸送理論

フィッシュウム

- RT 核燃料
- RT 核分裂生成物

フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
- 各段階で異なる触媒を用いた合成ガスからガソリンへの二段階プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE 石炭ガス化
- SEE 石炭液化

フィッシャー・トロプシュ合成

- UF *s y n t h i n e* プロセス
- BT1 化学反応
- RT サゾール-ii プロセス
- RT 水素化
- RT 炭化水素

フィッシャー分析試験法

- 2000-04-12
- RT オイルシェール
- RT シェール油

フィッシュ ボーン不安定性

- INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 プラズママクロ不安定性

フィッシュントラック

- BT1 粒子飛跡
- RT 核分裂破片
- RT 年代推定

フィッツパトリック炉

- エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ノース・スクリバ、ニューヨーク州、米国。
- UF イートン発電炉
- UF ジェームス・ a ・フィッツパトリック炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

フィップスベントー 1 号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16
- TVA、サーゴーインズビル、テネシー州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

フィップスベントー 2 号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16
- TVA、サーゴーインズビル、テネシー州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT g e（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

フィトクロム

- 1985-07-19
- 1985 年 8 月まで、単数形が使用された。
- UF フィトクロム様
- *BT1 タンパク質
- BT1 色素
- NT1 葉緑素

フィトクロム様

- INIS: 1985-07-19; ETDE: 2002-04-26
- 1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE フィトクロム

フィブリノーゲン

- *BT1 グロブリン
- *BT1 血液凝固因子

フィブリノリジン

- ETDE: 1981-06-13
- 酵素番号 3. 4. 2 1. 7.
- UF プラスミン
- *BT1 セリンプロテアーゼ
- *BT1 血栓溶解薬
- RT 血液凝固
- RT 血液凝固因子
- RT 血栓症
- RT 抗凝固薬
- RT 線維素溶解

フィヨルド

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-11-25
- 急な斜面、深い海底、海から分離する浅いシルを備えた入江。
- *BT1 河口
- RT 塩分
- RT 海水

フィラデルフィア染色体

- UF *p h* 染色体
- *BT1 ヒト染色体
- RT 骨髄性白血病

フィラデルフィア電力炉－1号炉

1993-11-09
USE リメリック－1号炉

フィラデルフィア電力炉－2号炉

1993-11-09
USE リメリック－2号炉

フィラメント

RT ワイヤー

フィラメント水晶カウンタ

低温で結晶のアルゴン、キセノン、メタンなどを充満したガンマ・カウンタ。
*BT1 結晶計数器
RT ガンマ線検出

フィラメント（プラズマ）

USE プラズマフィラメント

フィリップスブルグー1号炉

フィリップスブルグ、ドイツ連邦。2011年8月に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所フィリップスブルグー1号炉
UF *k k p*－1 フィリップスブルグ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

フィリップスブルグー2号炉

UF 原子力発電所フィリップスブルグー2号炉
UF *k k p*－2 フィリップスブルグ炉
*BT1 *p w r*（加圧水型原子）炉

フィリップス真空計

UF ペニングゲージ
*BT1 電離ゲージ
RT スパッタイオンポンプ

フィリピンの機関

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
BT1 国家機関
NT1 フィリピン原子力研究所
NT2 フィリピン原子力委員会
NT2 フィリピン原子力研究所

フィリピン共和国

1997-06-19
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT ティウィ地熱発電所
RT トンゴナン地熱発電所
RT パリンピノン地熱発電所
RT 太平洋

フィリピン研究炉－1号炉

USE *p r r*－1号炉

フィリピン原研

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-04-26
1990年6月から12月まで有効なディスクリプタであった。
USE フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力委員会

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
フィリピン原子力委員会は、1988年に廃止、フィリピン原子力研究所に置き換えられた。
UF *p a e c*（フィリピン原子力委員会）

*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1990-10-09
フィリピン原子力研究所、1988年に設立、フィリピンの原子力委員会の後継。
UF フィリピン原研
*BT1 フィリピンの機関
NT1 フィリピン原子力委員会
NT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1977-10-19
*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力発電所－1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-07-08
USE *p n p p*－1号炉

フィリングステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

フィルシュ・シュルター領域

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-01-30
接続長より短い平均自由行程が特徴のトカマクプラズマ中の輸送領域。この領域では、拡散係数は q^2 倍の古典的値で、 $q \geq 1$ は安全係数。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT 衝突プラズマ
RT 新古典輸送理論

フィルタ

DIGITAL FILTERS をも見よ。
NT1 エアフィルタ
NT1 機械式ろ過器
NT2 粒子充填層フィルター
NT1 光フィルター
NT1 磁気ろ過器
NT1 織布フィルタ
NT1 電気フィルタ
NT1 電磁フィルタ
RT エアロゾル
RT サンプラ
RT スクリーン
RT ろ過
RT 汚損
RT 換気
RT 珪藻土（diatomaceous earth）
RT 懸濁液
RT 限外ろ過
RT 呼吸マスク
RT 集塵装置
RT 洗鉍
RT 選別
RT 熱ガススクリーンアップ
RT 粉じん
RT 冷却材クリーンアップシステム

フィルタ（電気）

2000-04-12
USE 電気フィルタ

フィルム

PHOTOGRAPHIC FILMS もしくは NUCLEAR EMULSIONS でカバーされる概念には使用しない。
NT1 遮熱中間膜
NT1 超伝導フィルム
NT1 薄膜
RT 加熱ミラー

RT 層
RT 箔
RT 被覆
RT 防水加工

フィルムバッジ

USE 写真フィルム線量計

フィルムレス放電箱

*BT1 放電箱
NT1 ワイヤ放電箱
NT1 音放電箱

フィルム線量計

USE 写真フィルム線量計

フィルム線量測定

BT1 線量測定
RT 写真フィルム線量計

フィルム流動

1975-08-20
BT1 流体流動
RT ヘリウムii
RT 超流動

フィレンツェ油

USE オリーブ油

フィン

RT スペーサー
RT 羽根
RT 原子炉構成要素

フィンガープリント法（原油もれ）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE パターン認識
USE 石油流出

フィンランドの機関

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関

フィンランド共和国

*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミ人
RT *o e c d*（経済協力開発機構）

フィンランドー1号炉

USE *f i r*－1号炉

フーゲンホルツ・バインの理論

USE ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

フーコー電流

2000-04-12
磁束の変化によって導体の内部に誘導される電流。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 磁束
USE 電流

フーバス慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-08
レーザー核融合実験ネオジムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
RT ネオジムレーザ

フーバス炉

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
。 廃炉の措置中。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

フーリエの熱方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱

フーリエ解析

UF 解析 (フーリエ)
RT 基準振動解析
RT 周波数分析
RT 数学

フーリエ変換

*BT1 積分変換

フーリエ変換分光器

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1983-07-20
*BT1 スペクトロメーター
RT 発光分光学

フルテーンポテンシャル

1976-07-06
*BT1 核ポテンシャル

フェッシュバッハ・ポーター・ワイスコップ模型

USE 光学模型

フェッシュバッハ・ワイスコップ模型

RT 核反応

フェッセンハイムー1号炉

フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フェッセンハイムー2号炉

フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フェナジン

*BT1 ビラジン

フェナセチン

1981年4月まで、ANALGESICS および ANTIPYRETICS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 解熱薬
USE 鎮痛薬

フェナントレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

フェナントロリン

*BT1 アザアレーン
NT1 フェナントロリン-オルト
NT1 フェロイン

フェナントロリン-オルト

*BT1 フェナントロリン
BT1 試薬
RT フェロイン

フェニックス装置

*BT1 磁気鏡

フェニックス炉

マルクール、ガール県、フランス。2010年に恒久的シャットダウン。
UF マルクールフェニックス炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

フェニルアクリル酸-β

USE ケイ皮酸

フェニルアセチレン

USE トラン

フェニルアミン

USE アニリン

フェニルアラニン

UF アミノフェニル酢酸-α
*BT1 アミノ酸
*BT1 芳香族
RT チロシン
RT ドーパ

フェニルイソプロピルアミン

USE ベンゼドリン

フェニルエーテル

2000-04-12
UF ダウサム
*BT1 エーテル類

フェニルエチレン

USE スチレン

フェニルカルビノール

1982-02-10
USE ベンジルアルコール

フェニルヒドロキシルアミン

USE クペロン

フェニルメチルエーテル

USE アニソール

フェニル基

*BT1 アリール基

フェニレン基

BT1 基

フェネチル基

*BT1 アリール基

フェノール

UF ヒドロオキシベンゼン
*BT1 フェノール類

フェノールフタレイン

BT1 インジケーター
*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 フェノール類
RT フタル酸

フェノール類

1996-07-16
1996年6月まで、BAMBP は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アミドール

UF ブチル基 α-メチルベンジルフェノール
UF b a m b p (ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール)
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 芳香族
NT1 エリオクロム染料
NT1 キシレノール
NT1 クレゾール
NT1 ジニトロフェノール
NT1 チモール
NT1 チラミン
NT1 ナフトール
NT2 トリパンプルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソ r 塩
NT2 ビリジルアゾナフトール
NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT1 ニトロフェノール
NT1 ピクリン酸
NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
NT1 フェノール
NT1 フェノールフタレイン
NT1 ポリフェノール
NT2 アルセナゾ
NT2 カテコールアミン
NT2 クエルセチン
NT2 クルクミン
NT2 スチルベストロール
NT2 タンニン酸
NT2 チロン
NT2 ドーパミン
NT2 ビリジルアズレスルシノール
NT2 ピロカテコール
NT2 ピロガロール
NT2 フルオレセイン
NT3 エリスロシン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 ヘマトキシリン
NT2 モリン
NT2 レソルシノール
RT アルコキシド
RT フェノソルバンプロセス
RT フェノラート
RT ベークライト
RT 脱石炭酸処理

フェノキシ基

BT1 基

フェノソルバンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
イソプロピルエーテル系溶剤と向流接触法によりガス液からフェノールを抽出するための独自のプロセス。
*BT1 溶媒抽出
RT フェノール類

フェノチアジン

*BT1 アジン
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 クロルプロマジン
NT1 メチレンブルー
RT チオニン
RT 精神安定薬

フェノバルビタール

UF ルミナール
*BT1 バルビツール酸塩
*BT1 抗けいれん薬

フェノラート

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1976-11-17
RT フェノール類

フェライト

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 フェリ磁性物質
BT1 酸素化合物
*BT1 鉄化合物
RT 酸化鉄

フェライトガーネット

一般的に $Y_3M_5O_{12}$ の形式で表される鉱物で、ここで、Yはイットリウムまたは他の希土類元素、Mは通常は鉄であるが他の金属でも可。珪酸塩ガーネットについては、GARNETS を用いよ。
UF イットリウムアルミニウムガーネット
UF 鉄ガーネット
*BT1 酸化鉱物
RT ザクロ石
RT フェリ磁性物質

フェライト鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
*BT1 鋼
NT1 鋼－c r 9 m o n b v
NT1 鋼－c r 1 2 m o n i v
NT1 鋼－c r 1 3 a l
NT2 ステンレス鋼－4 0 5
NT1 鋼－c r 1 6
NT2 ステンレス鋼－4 3 0
NT1 鋼－c r 2 5
NT2 ステンレス鋼－4 4 6
NT1 鋼－c r 9 m o
RT フェライト相
RT 耐食合金

フェライト相

α -鉄中の炭素の固溶体。
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
RT アルファ型鉄
RT パーライト
RT フェライト鋼
RT マルテンサイト
RT 固溶体
RT 鋼
RT 鋼－c r 2 m o n i n b
RT 磁鉄鉱

フェランチコンピュータ

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

フェリシアン化物

UF シアノ鉄酸塩
*BT1 鉄複合物

フェリチン

*BT1 金属タンパク質
*BT1 鉄複合物
RT 血鉄素
RT 鉄

フェリックス施設

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1983-06-20
核融合炉材料の電磁効果研究のための実験試験施設。アルゴンヌ国立研究所、米国。

UF 核融合電磁誘導実験
BT1 試験施設
RT 熱核融合炉

フェリ磁気共鳴

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
*BT1 磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT フェリ磁性物質

フェリ磁性

BT1 磁性
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性物質
RT 強磁性
RT 反強磁性

フェリ磁性物質

UF 物質（フェリ磁性）
*BT1 磁性材料
NT1 フェライト
RT フェライトガーネット
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT ペロフスキー石

フェルガナ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バナジウム

フェルスマイト

2000-04-12
*BT1 放射性鉱物

プエルトリコ

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
*BT1 u s a （アメリカ合衆国）

プエルトリコプールタイプ炉

USE p r p r 炉

プエルトリコ・ボーナス炉

USE ボーナス炉

プエルトリコ原子力センター 1－7 7 炉

1993-11-09
USE p r n c e l－7 7 炉

フェルナンド生産プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-03-11
USE 核燃料物質生産センター

フェルマーの原理

RT 波動伝播

フェルミウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

フェルミウム 241

2008-10-20
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 242

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 243

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

フェルミウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 251

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

フェルミウム 252

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 254

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 255

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 255 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 256

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 256 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 257

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 257 ターゲット

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

フェルミウム 258

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 258 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 259

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 259 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 260

- 2007-10-22
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 260 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 264

- 2010-05-19
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウムイオン

- *BT1 イオン

フェルミウムハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 フェルミウム化合物
- NT1 フェルミウムヨウ化物
- NT1 フェルミウム臭化物
- NT1 塩化フェルミウム

フェルミウムヨウ化物

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1987-10-02
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
FERMIUM COMPOUNDS および IODIDES
がこの概念を表現するために使用された
。

- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

フェルミウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物

- *BT1 超プルトニウム化合物
- NT1 フェルミウムハロゲン化物
- NT2 フェルミウムヨウ化物
- NT2 フェルミウム臭化物
- NT2 塩化フェルミウム
- NT1 フェルミウム酸化物

フェルミウム酸化物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
FERMIUM COMPOUNDS および OXIDES
がこの概念を表現するために使用された
。
*BT1 フェルミウム化合物
*BT1 酸化物

フェルミウム臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-02
*BT1 フェルミウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

フェルミウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 フェルミウム 241
- NT1 フェルミウム 242
- NT1 フェルミウム 243
- NT1 フェルミウム 244
- NT1 フェルミウム 245
- NT1 フェルミウム 246
- NT1 フェルミウム 247
- NT1 フェルミウム 248
- NT1 フェルミウム 249
- NT1 フェルミウム 250
- NT1 フェルミウム 251
- NT1 フェルミウム 252
- NT1 フェルミウム 253
- NT1 フェルミウム 254
- NT1 フェルミウム 255
- NT1 フェルミウム 256
- NT1 フェルミウム 257
- NT1 フェルミウム 258
- NT1 フェルミウム 259
- NT1 フェルミウム 260
- NT1 フェルミウム 264

フェルミウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

フェルミオン

- NT1 クォーク
- NT2 反クォーク
- NT3 b アンチクォーク
- NT3 c アンチクォーク
- NT3 d アンチクォーク
- NT3 s アンチクォーク
- NT3 t アンチクォーク
- NT3 u アンチクォーク
- NT2 b クォーク
- NT3 b アンチクォーク
- NT2 c クォーク
- NT3 c アンチクォーク
- NT2 d クォーク
- NT3 d アンチクォーク
- NT2 s クォーク
- NT3 s アンチクォーク
- NT2 t クォーク
- NT3 t アンチクォーク
- NT2 u クォーク
- NT3 u アンチクォーク

NT1 バリオン
NT2 ダイバリオン
NT3 ダイプロトン
NT3 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT3 重中性子
NT3 $nn-2170$ ダイバリオン
NT3 $nn-2250$ ダイバリオン
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガ c 中性バリオン
NT3 グザイ c プラスバリオン
NT3 グザイ c 中性バリオン
NT3 シグマ c (2 4 5 5) バリオン
NT3 ラムダ c プラスバリオン
NT3 ラムダ c (2 6 2 5) バリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子
NT5 オメガマイナス粒子
NT5 反オメガ粒子
NT4 オメガ (2 2 5 0) バリオン
NT3 グザイバリオン
NT4 グザイ粒子
NT5 グザイマイナス粒子
NT5 グザイ中性粒子
NT5 反グザイ粒子
NT4 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT4 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT4 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT4 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT4 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT4 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT4 グザイ (2 5 0 0) バリオン
NT3 シグマバリオン
NT4 シグマ粒子
NT5 シグマプラス粒子
NT5 シグママイナス粒子
NT5 シグマ中性粒子
NT5 反シグマ粒子
NT4 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT4 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT4 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT4 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT4 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT4 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT4 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT4 シグマ (2 4 5 5) バリオン
NT3 ラムダバリオン
NT4 ラムダ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ラムダ (1 4 0 5) バリオン
NT4 ラムダ (1 5 2 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 7 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 6 9 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 1 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 2 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 3 0) バリオン
NT4 ラムダ (1 8 9 0) バリオン
NT4 ラムダ (2 1 0 0) バリオン
NT4 ラムダ (2 1 1 0) バリオン
NT3 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子

NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 z^* バリオン
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダ b 中性バリオン
NT2 核子
NT3 光核子
NT4 光中性子
NT4 光陽子
NT3 中性子
NT4 パイル中性子
NT4 ベータ遅発中性子
NT4 宇宙中性子
NT4 核分裂中性子
NT5 即発中性子
NT5 遅発中性子
NT4 共鳴中性子
NT4 光中性子
NT4 高速中性子
NT4 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイプロトン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 n^* バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 デルタ (1 2 3 2) バリオン
NT4 デルタ (1 6 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 6 2 0) バリオン
NT4 デルタ (1 7 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 0 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 0 5) バリオン
NT4 デルタ (1 9 1 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 2 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 3 0) バリオン
NT4 デルタ (1 9 5 0) バリオン
NT4 デルタ (2 0 0 0) バリオン
NT4 デルタ (2 1 5 0) バリオン
NT4 デルタ (2 2 0 0) バリオン
NT4 デルタ (2 4 0 0) バリオン
NT4 デルタ (2 4 2 0) バリオン

NT4 デルタ (3 0 0 0) バリオン
NT3 n バリオン
NT4 n (1 4 4 0) バリオン
NT4 n (1 5 2 0) バリオン
NT4 n (1 5 3 5) バリオン
NT4 n (1 6 5 0) バリオン
NT4 n (1 6 7 5) バリオン
NT4 n (1 6 8 0) バリオン
NT4 n (1 7 0 0) バリオン
NT4 n (1 7 1 0) バリオン
NT4 n (1 7 2 0) バリオン
NT4 n (1 9 6 0) バリオン
NT4 n (1 9 9 0) バリオン
NT4 n (2 0 0 0) バリオン
NT4 n (2 0 8 0) バリオン
NT4 n (2 1 0 0) バリオン
NT4 n (2 1 9 0) バリオン
NT4 n (2 2 5 0) バリオン
NT4 n (3 0 0 0) バリオン
NT1 マヨラナフェルミオン
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 *conventional* ニュートリノ
NT4 *prompt* ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (*geoneutrinos*)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性 μ 中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
RT フェルミ統計
RT ボソン・フェルミオン対称性
フェルミオン・ボソン対称性
 1984-12-04
USE ボソン・フェルミオン対称性

フェルミガス模型

- *BT1 原子核模型
- フェルミダイヤグラム
 - USE フェルミプロット
- フェルミのベータ崩壊理論
 - USE フェルミ相互作用

フェルミプロット

- UF カリープロット
- UF フェルミダイヤグラム
- UF フェルミ・カリープロット
- *BT1 ダイヤグラム
- RT ベータ崩壊
- フェルミ・カリープロット
 - USE フェルミプロット

フェルミ・セグレ公式

- RT 磁気モーメント
- フェルミ・ディラックガス
 - USE フェルミ気体
- フェルミ・ディラック統計
 - INIS: 1975-09-16; ETDE: 1976-05-19
 - USE フェルミ統計

- フェルミ・トーマス模型
 - USE トーマス・フェルミ模型

- フェルミ・ワイツゼッカー公式
 - USE フェルミ相互作用

- フェルミ液体
 - USE フェルミ気体

フェルミ気体

- UF フェルミ・ディラックガス
- UF フェルミ液体
- UF フェルミ流体
- RT ガス
- RT フェルミ統計
- RT ボーズ・アインシュタインガス
- RT 電子ガス

- フェルミ擬ポテンシャル
 - USE フェルミ相互作用

フェルミ共鳴

- BT1 共鳴

フェルミ研究所

- 1995-01-27
 - *BT1 米国エネルギー省
 - RT イリノイ州

フェルミ研究所コライダー検出器

- 1992-01-14
 - 2 TeV重心エネルギー陽子反陽子衝突検出器。
 - UF コライダー検出器（フェルミ研究所）
 - UF cdf（フェルミ研究所コライダー検出器）
 - *BT1 放射線検出器
 - RT シャワーカウンタ
 - RT ドリフトチェンバー
 - RT 射影放電箱

フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
 - TeV範囲の陽子シンクロトロン、フェルミ国立加速器研究所。
 - UF テバトロン（フェルミ研究所陽子反陽子コライダー）
 - UF テバトロン（陽子反陽子コライダー）
- *BT1 シンクロトロン
- RT フェルミ研究所加速器

フェルミ研究所加速器

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-11-11
 - シンクロトロン、ブースターシンクロトロン、リニアック施設。フェルミ国立加速器研究所、バタビア、イリノイ州、米国。
 - UF フェルミ国立加速器研究所
 - UF nsl（フェルミ国立加速器研究所）シンクロトロン
- *BT1 シンクロトロン
- RT フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
- RT popae蓄積リング

- フェルミ国立加速器研究所
 - 2000-04-12
 - USE フェルミ研究所加速器

フェルミ準位

- UF フェルミ面
- BT1 エネルギー準位
- RT クーパー対
- RT 帯理論

フェルミ相互作用

- UF フェルミのベータ崩壊理論
- UF フェルミ・ワイツゼッカー公式
- UF フェルミ擬ポテンシャル
- UF フェルミ定数
- UF 四体フェルミ相互作用
- *BT1 弱い相互作用
- RT プリマコフ理論
- RT v-a理論

- フェルミ定数
 - USE フェルミ相互作用

フェルミ統計

- INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
 - UF フェルミ・ディラック統計
- RT パラ統計
- RT フェルミオン
- RT フェルミ気体
- RT ボーズ・アインシュタイン統計
- RT 統計力学

- フェルミ年齢
 - USE フェルミ年齢理論
 - USE 中性子年齢

フェルミ年齢理論

- UF フェルミ年齢
- BT1 中性子減速理論
- RT 減速
- RT 中性子年齢

- フェルミ面
 - USE フェルミ準位

- フェルミ流体
 - USE フェルミ気体

フェレドキシン

- INIS: 1993-08-26; ETDE: 1978-07-06
 - *BT1 金属タンパク質
- RT ルブレドキシン

フェロアン

- 2000-04-12
 - 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 - SEE 炭酸塩

フェロイン

- *BT1 フェナントロリン
- BT1 試薬
- RT フェナントロリン-オルト
- RT 鉄複合物

フェロー諸島

- UF フェロ諸島(フェロー諸島, faeroe islands)
- BT1 島
- RT デンマーク王国
- RT 大西洋

フェロシアン化物

- UF プルシアンブルー
- *BT1 鉄複合物

フェロセン

- *BT1 ジェン
- *BT1 鉄複合物

フェロックス法

- 2000-04-12
 - 1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 - USE 脱硫

フェロバチルス・フェロオキシダンス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 - 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 - USE バチルス属

フェロモン

- BT1 化学誘引剤
- BT1 分泌
- RT 酵母
- RT 昆虫
- RT 性

フェロン

- *BT1 キノリン
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- BT1 試薬
- *BT1 有機ヨウ素化合物

- フェロ諸島(フェロー諸島, faeroe islands)
 - USE フェロー諸島

フォイルゲン法

- RT 細胞化学
- RT dna

フォーカソン

- 1976-03-17
 - 固体中の粒子のように振る舞う集束衝突シークエンス。
 - BT1 準粒子

フオークドリバーー 1 号炉

ジャージー・セントラル・パワー・アンド・ライト社、フオークドリバー、ニュージャージー州、米国。1990 年、建設開始前にキャンセル。
UF オイスター・クリークー 2 号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

フオークト効果

UF コットン・ムートン効果
BT1 磁気光学効果
RT プラズマ
RT 可視光
RT 偏光

フオージャサイト、フオージャス沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 ゼオライト、沸石

フオーチュ・ヴェルデ炉

USE ラティーナ炉

フォートレス実験

1994-10-14
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フォートワース a s t r 炉

2000-04-12
USE a s t r 炉

フォートワース g t r 炉

USE g t r 炉

フォート・カルフーンー 1 号炉

INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
USE カルフーンー 1 号炉

フォート・カルフーンー 2 号炉

INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
USE カルフーンー 2 号炉

フォート・シェフチェンコ炉

USE b n - 3 5 0 炉

フォート・セント・ブレイン炉 (高温ガス炉原型炉)

USE ブレイン炉

フォード原子炉

USE f n r 炉

フオーブッシュ減少

UF フオーブッシュ実験
UF フオーブッシュ低下
RT 宇宙線
RT 磁気あらし
RT 太陽フレア
RT 太陽風

フオーブッシュ実験

USE フオーブッシュ減少

フオーブッシュ低下

USE フオーブッシュ減少

フォールサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE n a c サイクロトロン

フォールディング模型

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
*BT1 原子核模型

フォールトツリーシステム

USE 故障樹解析

フォスターホイラー社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 複合サイクル f w プロセス

フォッカー・プランク係数

USE フォッカー・プランク方程式

フォッカー・プランク方程式

UF フォッカー・プランク係数
UF ベッセル微分方程式
SF コルモゴロフ方程式
*BT1 偏微分方程式
RT イオン化気体
RT 輸送理論

フォック自己無傾着場

USE ハートリー・フォック法

フォック表示

RT 場の量子論
RT 数学的空間

フォック方法

USE ハートリー・フォック法

フォティーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子（超対称性粒子）
RT ニュートラリーノ
RT 光子

フォトグラフ

USE 像

フォトトランジスター

*BT1 トランジスター
RT 暗電流
RT 光ダイオード
RT 光電検出器
RT 光電池

フォトルミネセンス

*BT1 ルミネッセンス
RT 走査光学顕微鏡検査法

フォトレジスター

*BT1 抵抗器

フォノン

BT1 準粒子
RT ウムクラップ過程
RT ソリトン
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 音響 e s r（電子スピン共鳴）
RT 音響 n m r（核磁気共鳴）
RT 光音響効果
RT 準粒子フォノン模型
RT 電子・フォノンカップリング

フォルスマルクー 1 号炉

エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルクー 2 号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルクー 3 号炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルテッソ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ラブソディー炉

フォルマリール石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化鉛

フォルマリス

USE ホルムアルデヒド

フォルモサ (台湾)

2000-04-12
USE 台湾

フォンティーナ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター (c e a)

USE c e a フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

フォン・ニュートン理論

1996-07-18
1997 年 3 月まで、FONG THEORY が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SEE 核分裂生成物

フォン理論

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核分裂生成物

ブカレスト w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE w w r - s ブカレスト炉

ふげん新型転換炉

USE j a t r（ふげん）炉

ブコース

USE 六炭糖

ブサイ共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1976-11-02
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ブサイ (3 1 0 5) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE j / φ（3 0 9 7）中間子

ブサイ（3 6 8 5）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、PSI-3695
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ブサイ（3 6 9 5）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（3695）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（3685）中間子

プサイ（3770）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-3772
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（3772）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（3772）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（3770）中間子

プサイ（4028）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（4040）中間子

プサイ（4030）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（4040）中間子

プサイ（4040）中間子
1995-08-07
1987 年12 月まで、PSI-4028
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、PSI-4030 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（4028）共鳴
UF プサイ（4030）中間子
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（4100）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1975-10-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（4160）中間子

プサイ（4160）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-4100
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（4100）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（4300）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-12-16
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

プサイ（4414）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（4415）中間子

プサイ（4415）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-4414
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（4414）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

フザリウム
BT1 寄生者
*BT1 真菌類

ブシェールー1号炉
2004-05-10
USE イランー1号炉

ブシェールー2号炉
2004-05-10
USE イランー2号炉

フジャイラ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

プスパチトリガ型炉
1984-12-04
USE r t p 炉

ブスルファン
USE ミレラン

ブタ
UF 豚
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
*BT1 飼育動物
NT1 ミニブタ
RT 食肉

ブタジエン
*BT1 ジエン
RT ネオブレン
RT ブナゴム
RT 有機高分子

ブタノール
UF ブチルアルコール
UF 酪酸アルコール
*BT1 アルコール

ブダペストwwr-s 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE w w r - s ーブダペスト炉

ブダペスト訓練炉
1980-09-12
ブダペスト工科経済大学、ブダペスト、ハンガリー。
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

フタマタタンポポ属
*BT1 双子葉植物綱

フトラジン
*BT1 ピリダジン
NT1 ルミノール

フタル酸
UF ナフタル酸
UF ベンゼンジカルボン酸ーオルト
*BT1 ジカルボン酸
RT エオシン

RT フェノールフタレイン
RT フルオレセイン
RT プロモスルホフタレイン
RT ローズベンガル
RT ローダミン

フタル酸エステル
*BT1 エステル類
RT フタル酸塩

フタル酸塩
BT1 カルボン酸塩
RT フタル酸エステル

フタロシアニン
BT1 染料
*BT1 複素環式化合物
RT 銅複合物

ブタン
*BT1 アルカン

ブタンジオール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 グリコール

ブタン酸
USE 酪酸

ブチリル基
1996-07-16
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アシル基

ブチルアミン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE アミン

ブチルアルコール
USE ブタノール

ブチルエーテル
UF ジブチルエーテル
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

ブチル基
*BT1 アルキル基

ブチル基αーメチルベンジルフェノール
1996-06-26
1996 年6 月まで、BAMBP がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE フェノール類

ブチレン
USE ブテン

ブチロラクタム
1996-04-29
USE ピロリドン

フックの法則
RT ポアソン比
RT ヤング率
RT 弾性

ブッシング
RT 軸受

フッド山
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
*BT1 オレゴン州
*BT1 カスケード山脈

フッ化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 アクチニウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化アメリシウム

- *BT1 アメリシウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化アルゴン

- *BT1 アルゴンハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化アルミニウム

- *BT1 ハロゲン化アルミニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化アンチモン

- *BT1 ハロゲン化アンチモン
- *BT1 フッ化物

フッ化アンモニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ハロゲン化アンモニウム
*BT1 フッ化物

フッ化イッテルビウム

- *BT1 ハロゲン化イッテルビウム
- *BT1 フッ化物

フッ化イットリウム

- *BT1 イットリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化イリジウム

- *BT1 ハロゲン化イリジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化インジウム

- *BT1 ハロゲン化インジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ウラニル

1982-06-09
*BT1 ハロゲン化ウラニル
*BT1 フッ化物

フッ化ウラン

- *BT1 ハロゲン化ウラン
- *BT1 フッ化物
- NT1 五フッ化ウラン
- NT1 四フッ化ウラン
- NT1 六フッ化ウラン

フッ化エストラジオール

2018-01-25
*BT1 エストラジオール
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 フッ化物

フッ化オスミウム

- *BT1 ハロゲン化オスミウム
- *BT1 フッ化物

フッ化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 フッ化物
- RT ハロゲン化鈹物
- RT 蛍石
- RT 熱ルミネッセンス線量計

フッ化キセノン

- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 フッ化物

フッ化クリプトン

- *BT1 クリプトンハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 フッ化物

フッ化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 フッ化物

フッ化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 フッ化物

フッ化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 フッ化物

フッ化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 フッ化物

フッ化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 フッ化物

フッ化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 フッ化物

フッ化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 フッ化物

フッ化チミジン

2018-01-25
*BT1 チミジン
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 フッ化物

フッ化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 フッ化物

フッ化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 フッ化物

フッ化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 フッ化物

フッ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化バナジウム

*BT1 ハロゲン化バナジウム

*BT1 フッ化物

フッ化ハフニウム

*BT1 ハロゲン化ハフニウム

*BT1 フッ化物

フッ化パラジウム

*BT1 パラジウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化バリウム

*BT1 ハロゲン化バリウム

*BT1 フッ化物

フッ化バークリウム

*BT1 バークリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化ビスマス

*BT1 ハロゲン化ビスマス

*BT1 フッ化物

フッ化ヒ素

*BT1 ヒ素ハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化フッ素

USE フッ素

フッ化プラセオジウム

*BT1 ハロゲン化プラセオジウム

*BT1 フッ化物

フッ化プルトニウム

*BT1 ハロゲン化プルトニウム

*BT1 フッ化物

フッ化プロトアクチニウム

*BT1 フッ化物

*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

フッ化プロメチウム

*BT1 フッ化物

*BT1 プロメチウムハロゲン化物

フッ化ベリリウム

*BT1 ハロゲン化ベリリウム

*BT1 フッ化物

RT フリーベ

フッ化ホウ素

*BT1 ハロゲン化ホウ素

*BT1 フッ化物

RT フルオロホウ酸塩

フッ化ホルミウム

*BT1 ハロゲン化ホルミウム

*BT1 フッ化物

フッ化マグネシウム

*BT1 ハロゲン化マグネシウム

*BT1 フッ化物

フッ化マンガン

*BT1 ハロゲン化マンガン

*BT1 フッ化物

フッ化メチル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素

RT メタン

フッ化モリブデン

*BT1 ハロゲン化モリブデン

*BT1 フッ化物

フッ化ユウロピウム

*BT1 ハロゲン化ユウロピウム

*BT1 フッ化物

フッ化ヨウ素

UF フッ素ヨウ化物

*BT1 フッ化物

*BT1 ヨウ素ハロゲン化物

フッ化ラジウム

1996-07-08

1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
RADIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 フッ化物

*BT1 ラジウムハロゲン化物

フッ化ラドン

*BT1 フッ化物

*BT1 ラドンハロゲン化物

フッ化ランタン

*BT1 ハロゲン化ランタン

*BT1 フッ化物

フッ化リチウム

*BT1 ハロゲン化リチウム

*BT1 フッ化物

RT フリーベ

RT 熱ルミネッセンス線量計

RT 誘電体飛跡検出器

フッ化リン

*BT1 ハロゲン化リン

*BT1 フッ化物

フッ化ルテニウム

*BT1 フッ化物

*BT1 ルテニウムハロゲン化物

フッ化ルビジウム

*BT1 ハロゲン化ルビジウム

*BT1 フッ化物

フッ化レニウム

*BT1 ハロゲン化レニウム

*BT1 フッ化物

フッ化ロジウム

*BT1 フッ化物

*BT1 ロジウムハロゲン化物

フッ化亜鉛

*BT1 ハロゲン化亜鉛

*BT1 フッ化物

フッ化鉛

*BT1 ハロゲン化鉛

*BT1 フッ化物

フッ化塩素

UF 塩化フッ素

*BT1 フッ化物

*BT1 塩素ハロゲン化物

フッ化金

*BT1 ハロゲン化金

*BT1 フッ化物

フッ化銀

*BT1 ハロゲン化銀

*BT1 フッ化物

フッ化酸素

USE 酸化フッ素

フッ化脂環式炭化水素

2000-04-12

*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素

*BT1 有機フッ素化合物

フッ化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991 年 10 月まで、ORGANIC FLUORINE
COMPOUNDS がこの概念を表現するため
に使用された。

UF ポリ (フッ化ビニリデン)

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素

*BT1 有機フッ素化合物

NT1 テドラー

NT1 フッ化メチル

NT1 フルオロホルム

NT1 ポリテトラフルオロエチレン

NT2 テフロン

NT1 四フッ化炭素

RT クロロフルオロカーボン

フッ化臭素

UF フッ素臭化物

*BT1 フッ化物

*BT1 臭素ハロゲン化物

フッ化水銀

*BT1 ハロゲン化水銀

*BT1 フッ化物

フッ化水素

2012 年 8 月まで、HYDROFLUORIC ACID
がこの概念を表現するために使用された
。

*BT1 ハロゲン化水素

*BT1 フッ化物

RT フッ化水素酸

フッ化水素酸

2012 年 8 月まで、この概念は hydrogen
fluorides により表現された。

*BT1 フッ素化合物

*BT1 無機酸

RT フッ化水素

フッ化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機フッ素化合物

フッ化炭素

*BT1 ハロゲン化炭素

*BT1 フッ化物

フッ化窒素

*BT1 ハロゲン化窒素

*BT1 フッ化物

フッ化鉄

*BT1 ハロゲン化鉄

*BT1 フッ化物

フッ化銅

*BT1 ハロゲン化銅

*BT1 フッ化物

フッ化白金

*BT1 ハロゲン化白金

*BT1 フッ化物

フッ化物

1996-11-13

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 フッ素化合物

NT1 アインスタイニウムフッ化物

NT1 カリフォルニウムフッ化物

NT1 キュリウムフッ化物

NT1 ネオンフッ化物

NT1 フッ化アクチニウム

NT1 フッ化アメリカシウム

NT1 フッ化アルゴン

NT1 フッ化アルミニウム

NT1 フッ化アンチモン

NT1 フッ化アンモニウム

NT1 フッ化イッテルビウム

NT1 フッ化イットリウム

NT1 フッ化イリジウム

NT1 フッ化インジウム

NT1 フッ化ウラニル

NT1 フッ化ウラン

NT2 五フッ化ウラン

NT2 四フッ化ウラン

NT2 六フッ化ウラン

NT1 フッ化エルビウム

NT1 フッ化オスミウム

NT1 フッ化カドミウム

NT1 フッ化ガドリニウム

NT1 フッ化カリウム

NT1 フッ化ガリウム

NT1 フッ化カルシウム

NT1 フッ化キセノン

NT1 フッ化クリプトン

NT1 フッ化クロム

NT1 フッ化ケイ素

NT1 フッ化ゲルマニウム

NT1 フッ化コバルト

NT1 フッ化サマリウム

NT1 フッ化ジスプロシウム

NT1 フッ化ジルコニウム

NT1 フッ化スカンジウム

NT1 フッ化スズ

NT1 フッ化ストロンチウム

NT1 フッ化セシウム

NT1 フッ化セリウム

NT1 フッ化セレン

NT1 フッ化タリウム

NT1 フッ化タングステン

NT1 フッ化タンタル

NT1 フッ化チタン

NT1 フッ化トリウム

NT1 フッ化テクネチウム

NT1 フッ化テルビウム

NT1 フッ化テルル

NT1 フッ化トリウム

NT1 フッ化ナトリウム

NT1 フッ化ニオブ

NT1 フッ化ニッケル

NT1 フッ化ネオジム

NT1 フッ化ネプツニウム

NT1 フッ化バナジウム

NT1 フッ化ハフニウム

NT1 フッ化パラジウム

NT1 フッ化バリウム

NT1 フッ化パークリウム

NT1 フッ化ビスマス

NT1 フッ化ヒ素

NT1 フッ化ブラセオジム

NT1 フッ化ブルトニウム

NT1 フッ化プロトアクチニウム

NT1 フッ化プロメチウム

NT1 フッ化ベリリウム

NT1 フッ化ホウ素

NT1 フッ化ホルミウム

NT1 フッ化マグネシウム

NT1 フッ化マンガン

NT1 フッ化モリブデン

NT1 フッ化ユウロビウム

NT1 フッ化ヨウ素

NT1 フッ化ラジウム

NT1 フッ化ラドン

NT1 フッ化ランタン

NT1 フッ化リチウム

NT1 フッ化リン

NT1 フッ化ルテニウム

NT1 フッ化ルビジウム

NT1 フッ化レニウム

NT1 フッ化ロジウム

NT1 フッ化亜鉛

NT1 フッ化鉛

NT1 フッ化塩素

NT1 フッ化金

NT1 フッ化銀

NT1 フッ化臭素

NT1 フッ化水銀

NT1 フッ化水素

NT1 フッ化炭素

NT1 フッ化窒素

NT1 フッ化鉄

NT1 フッ化銅

NT1 フッ化白金

NT1 フッ化硫黄

NT1 ポロニウムフッ化物

NT1 ルテチウムフッ化物

RT オキシフッ化物

RT フッ素添加物

フッ化物揮発法

*BT1 乾式冶金

*BT1 再処理

RT 揮発性

RT 蒸留

RT 熔練

フッ化芳香族炭化水素

1991-10-01

*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素

*BT1 有機フッ素化合物

フッ化硫黄

*BT1 ハロゲン化硫黄

*BT1 フッ化物

RT ガス絶縁変電所

フッ素

UF フッ化フッ素

*BT1 ハロゲン

フッ素 14

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

フッ素 15

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

フッ素 16

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

フッ素 16 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

BT1 ターゲット

フッ素 17

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 分寿命放射性同位体

フッ素 17 ターゲット

1998-01-29

BT1 ターゲット

フッ素 18

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 時間寿命放射性同位体

フッ素 18 ターゲット

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-08-09

BT1 ターゲット

フッ素 19

*BT1 フッ素同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

RT フッ素 19 反応

フッ素 19 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

フッ素 19 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イオンビーム

フッ素 19 反応

*BT1 重イオン反応

RT フッ素 19

フッ素 20

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 21

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 22

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 23

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 24

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 25

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 26

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11*
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 27

- INIS: 1986-04-02; ETDE: 1981-12-14*
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 28

- 2007-01-30*
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 29

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16*
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 30

- 2007-01-30*
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 31

- 2007-01-30*
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素イオン

- *BT1 イオン

フッ素ヨウ化物

USE フッ化ヨウ素

フッ素化

- *BT1 ハロゲン化

フッ素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 オキシフッ化物
- NT1 フッ化水素酸
- NT1 フッ化物
- NT2 アインスタイニウムフッ化物
- NT2 カリフォルニウムフッ化物
- NT2 キュリウムフッ化物
- NT2 ネオンフッ化物
- NT2 フッ化アクチニウム
- NT2 フッ化アメリカニウム
- NT2 フッ化アルゴン
- NT2 フッ化アルミニウム
- NT2 フッ化アンチモン
- NT2 フッ化アンモニウム
- NT2 フッ化イッテルビウム
- NT2 フッ化イットリウム
- NT2 フッ化イリジウム
- NT2 フッ化インジウム
- NT2 フッ化ウラン
- NT2 フッ化ウラン
- NT3 五フッ化ウラン
- NT3 四フッ化ウラン
- NT3 六フッ化ウラン
- NT2 フッ化エルビウム
- NT2 フッ化オスミウム
- NT2 フッ化カドミウム
- NT2 フッ化ガドリニウム
- NT2 フッ化カリウム
- NT2 フッ化ガリウム
- NT2 フッ化カルシウム
- NT2 フッ化キセノン
- NT2 フッ化クリプトン
- NT2 フッ化クロム
- NT2 フッ化ケイ素
- NT2 フッ化ゲルマニウム
- NT2 フッ化コバルト
- NT2 フッ化サマリウム
- NT2 フッ化ジスプロシウム
- NT2 フッ化ジルコニウム
- NT2 フッ化スカンジウム
- NT2 フッ化スズ
- NT2 フッ化ストロンチウム
- NT2 フッ化セシウム
- NT2 フッ化セリウム
- NT2 フッ化セレン
- NT2 フッ化タリウム
- NT2 フッ化タングステン
- NT2 フッ化タンタル
- NT2 フッ化チタン
- NT2 フッ化トリウム
- NT2 フッ化テクネチウム
- NT2 フッ化テルビウム
- NT2 フッ化テルル
- NT2 フッ化トリウム
- NT2 フッ化ナトリウム
- NT2 フッ化ニオブ
- NT2 フッ化ニッケル
- NT2 フッ化ネオジム
- NT2 フッ化ネプツニウム
- NT2 フッ化バナジウム
- NT2 フッ化ハフニウム
- NT2 フッ化パラジウム
- NT2 フッ化バリウム

- NT2 フッ化バークリウム
- NT2 フッ化ビスマス
- NT2 フッ化ヒ素
- NT2 フッ化ブラセオジム
- NT2 フッ化プルトニウム
- NT2 フッ化プロトアクチニウム
- NT2 フッ化プロメチウム
- NT2 フッ化ベリリウム
- NT2 フッ化ホウ素
- NT2 フッ化ホルミウム
- NT2 フッ化マグネシウム
- NT2 フッ化マンガン
- NT2 フッ化モリブデン
- NT2 フッ化ユウロビウム
- NT2 フッ化ヨウ素
- NT2 フッ化ラジウム
- NT2 フッ化ラドン
- NT2 フッ化ランタン
- NT2 フッ化リチウム
- NT2 フッ化リン
- NT2 フッ化ルテニウム
- NT2 フッ化ルビジウム
- NT2 フッ化レニウム
- NT2 フッ化ロジウム
- NT2 フッ化亜鉛
- NT2 フッ化鉛
- NT2 フッ化塩素
- NT2 フッ化金
- NT2 フッ化銀
- NT2 フッ化臭素
- NT2 フッ化水銀
- NT2 フッ化水素
- NT2 フッ化炭素
- NT2 フッ化窒素
- NT2 フッ化鉄
- NT2 フッ化銅
- NT2 フッ化白金
- NT2 フッ化硫黄
- NT2 ポロニウムフッ化物
- NT2 ルテチウムフッ化物
- NT1 フッ素酸塩
- NT1 フルオロホウ酸
- NT1 フルオロホウ酸塩
- NT1 酸化フッ素
- NT1 次亜フッ素酸
- RT 有機フッ素化合物

フッ素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 フッ素化合物
- BT1 酸素化合物

フッ素臭化物

USE フッ化臭素

フッ素添加物

- 1989-07-20*
- RT ドープ物質
- RT フッ化物
- RT 結晶ドーピング

フッ素同位体

- 1999-07-16*
- BT1 同位体
- NT1 フッ素 14
- NT1 フッ素 15
- NT1 フッ素 16
- NT1 フッ素 17
- NT1 フッ素 18

NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31

フッ素複合物

BT1 複合体
ブティプロセス
2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

プテリジン

UF プテリン
***BT1** アザアレーン
NT1 アミノプテリン
NT1 葉酸
RT ピラジン
RT ピリミジン類

プテリン

USE プテリジン
プテロイルグルタミン酸
USE 葉酸

ブテン

UF ブチレン
***BT1** アルケン

ブドウ

***BT1** 果実

ブドウ球菌属

***BT1** バクテリア

ブドカー加速器

USE プラズマベータトロン

ブトキシ基

***BT1** アルコキシシル基

プトレシン

UF テトラメチレンジアミン
UF 1、4－ジアミノブタン
***BT1** アミン

ブナゴム

***BT1** ゴム
RT ブタジエン

ブナノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-09-11
***BT1** 樹木
***BT1** 双子葉植物綱

ブナ属

USE 金魚

ブビアック－ディディエ・プロセス

2000-04-12
1993 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ブホテニン

1996-06-26
***BT1** セロトニン
***BT1** 幻覚薬

ブマックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ブマル酸

***BT1** ジカルボン酸

ブミン酸

***BT1** 有機酸
RT フルボ酸
RT 土
RT 腐植土

フメリヌイーツィクィイ（**KHMELNITSKIJ**）－1 号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
ネティシヤイン、フメリヌイーツィクィイ州、ウクライナ。
UF フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitski*）－1 号炉
***BT1** ロシア型加圧水型炉

フメリヌイーツィクィイ（**KHMELNITSKIJ**）－2 号炉

2017-10-30
ネティシヤイン、フメリヌイーツィクィイ州、ウクライナ。
UF フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitski*）－2 号炉
***BT1** ロシア型加圧水型炉

フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitski*）－1 号炉

2017-10-30
USE フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitskij*）－1 号炉

フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitski*）－2 号炉

2017-10-30
USE フメリヌイーツィクィイ（*khmelnitskij*）－2 号炉

フュージリア作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フューム

USE エアロゾル

ブラーク形成

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
RT ウィルス
RT クローン細胞
RT バクテリオファージ
RT 生物検定

ブラージュ

***BT1** 太陽活動
RT 彩層
RT 白斑

ブラーマ施設

2016-07-13
バーバー原子力研究センター。 トロンバイ、ムンバイ、マハーラーシュトラ、インド。
***BT1** 加速器駆動未臨界システム
RT *b a r c*（バーバ原子力研究所）

フラーレン

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1992-01-09
ジオデシックドームに似た中空な球状の構成で 60 個の炭素原子を含む炭素同素体。
***BT1** 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT グラフェン
RT 原子クラスタ

フライアッシュ

UF 粉砕燃料灰
***BT1** エアロゾル廃棄物
***BT1** 灰
RT 固体廃棄物
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス
RT 大気汚染
RT 微粒

プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-10-13
BT1 法律
RT 原子力損害賠償責任
RT 原子力保険
RT 法的側面
RT 民事責任

プライス削り

微粉化の意味での粉砕については、COMMINUTION を用いよ。
BT1 機械加工
RT フライス盤
RT 機械的脱被覆

プライス盤

***BT1** 工作機械
RT フライス削り

ブライト・ウィグナー公式

UF 単－レベル共鳴公式
RT マルチレベル分析
RT 断面積

プライバシー保護法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
1974 年の米国のプライバシー法。
BT1 法律
RT ドキュメンテーション
RT 情報

フライホイールエネルギー貯蔵

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-10-13
***BT1** エネルギー蓄積
RT はずみ車
RT フライホイールカー

フライホイールカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
BT1 車両
RT はずみ車
RT フライホイールエネルギー貯蔵

ブラインシュリンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE アルテミア属

ブラインド川

*BT1 川

ブラウシェア作戦

1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF シャリオット実験
UF スループ実験
UF ハードハット実験
UF プロジェクト・ブラウシェア
UF ブロンコ実験
NT1 ガスパギー計画（イベント）
NT1 グノーム実験
NT1 セダン実験
NT1 リオブランコ実験
RT クレーター爆発
RT 核爆発
RT 原子力掘削
RT 地下爆発
RT 表面爆発

ブラウンシュバイク研究炉

USE f m r b 炉

ブラウンシュバイク実験炉

1993-11-04
USE f m r b 炉

ブラウンフィールド

2013-11-27
クリーンアップされた後に再利用される可能性を有する、以前の産業または商業目的のために使用された土地で多くの場合汚染されていた。
RT 改善措置
RT 開墾
RT 土壌汚染制御
RT 土地利用
RT 放棄地

ブラウンフェリーー 1 号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリーー 2 号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリーー 3 号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

フラウンホーファースペクトル

USE フラウンホーファー線

フラウンホーファー線

UF フラウンホーファースペクトル
RT スペクトル

ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE タービン発電機

SEE 蒸気システム
SEE 沸騰水型原子炉

ブラウン運動

RT コロイド
RT 運動
RT 衝突

ブラウ（コール）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE ホーベル

プラエトリアン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

フラグアー 1 号炉

INIS: 1993-02-11; ETDE: 1993-03-04
フラグア、シエンフエーゴス、キューバ。
。2000 年、建設はキャンセル。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フラクショナルペアレンテージ係数

n-粒子状態に対する波動関数を形成するための、(n-1) 粒子と 1 粒子のための波動関数の適切な反対称組み合わせのための数値係数。
RT 軌道角運動量
RT 波動関数
RT n*バリオン

フラクソイド

USE 磁束

フラクタル

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
フラクタルは、倍率をどう変えても同じに見える構造を有する。
RT トポロジー
RT 計量

フラクチャー層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 断裂型貯留層

ブラザヴィル

2000-04-12
*BT1 コンゴ共和国

ブラジオクレサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 斜長岩

ブラジキニン

1993-08-03
1993 年 8 月まで、上位語である KININS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キニン

ブラシブ s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
分子篩を用いた固定床二酸化硫黄吸着プロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ブラジル CNEN

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
ブラジル原子力委員会。
UF ブラジル国立原子力委員会
UF 原子力委員会ブラジル

*BT1 ブラジルの機関

ブラジル LNLS

1991-02-11
ブラジル放射光研究所。
UF ブラジル放射光研究所
*BT1 ブラジルの機関

ブラジルトリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガ型ブラジル炉

ブラジルの lnls シンクロトロン

1991-02-11
USE l n l s 蓄積リング

ブラジルの機関

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
BT1 国家機関
NT1 ブラジル cnen
NT1 ブラジル lnls
NT1 ブラジル原子力開発公社

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-06
USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-07
USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-13
USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-04-17
USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル原子力開発公社

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
*BT1 ブラジルの機関

ブラジル国立原子力委員会

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ブラジル cnen

ブラジル多目的炉

2018-03-07
USE r b m 炉

ブラジル放射光研究所

1991-02-11
USE ブラジル lnls

ブラジル連邦共和国

UF ゴイアニア放射線緊急事態
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アマゾン川
RT オサムウツミ鉱山

ブラジール

USE メトロニダゾール

フラスカーティ国立研究所

2016-12-12

UF フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)
RT フラスカティ l i n a c
RT フラスカティシンクロトロン
RT i n f n (核物理国立研究所)

フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)

2016-12-12

USE フラスカーティ国立研究所

フラスカティ L I N A C

*BT1 線形加速器
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティ・トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

USE f t トカマク型装置

フラスコ

USE キャスク

フラスコモ属

*BT1 緑藻植物門

プラスチック

1996-08-05

1994 年7月まで、ORGANIC POLYMERS
がこの概念を表現するために使用された。
。

UF ラミナック
*BT1 合成物質
*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
NT1 アラミド
NT1 テドラー
NT1 テフロン
NT1 ナイロン
NT1 パースベックス
NT1 プレキシグラス
NT1 ベークライト
NT1 ポリウレタン
NT2 ハロセイン
NT1 ポリスチレン
NT1 ホルムバール
NT1 マイラー
NT1 ルサイト
NT1 強化プラスチック
NT1 熱可塑性
RT プラスチック産業
RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

プラスチックシンチレーションカウンタ

USE プラスチックシンチレーション検出器

プラスチックシンチレーション検出器

UF プラスチックシンチレーションカウンタ
*BT1 固体シンチレーター検出器
RT プラスチックシンチレータ

プラスチックシンチレータ

BT1 蛍リン光体

RT アントラセン
RT テルフェニル
RT プラスチックシンチレーション検出器

プラスチック産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

BT1 産業
RT プラスチック

プラスチック特性

USE 塑性

プラストキノ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 ベンゾキノ
RT 光合成

プラズマ

NT1 アンビプラズマ
NT1 ダストプラズマ
NT1 ホットプラズマ
NT1 レーザー生成プラズマ
NT1 回転プラズマ
NT1 均質プラズマ
NT1 固体プラズマ
NT2 電子-正孔液滴
NT1 光学的に厚いプラズマ
NT1 光学的に薄いプラズマ
NT1 高ベータプラズマ
NT1 衝突プラズマ
NT1 静かなプラズマ
NT1 相対論的プラズマ
NT1 中間ベータプラズマ
NT1 低ベータプラズマ
NT1 非平衡プラズマ
NT1 不均質プラズマ
NT1 分裂プラズマ
NT1 平衡プラズマ
NT1 無衝突プラズマ
NT1 量子プラズマ
NT1 冷プラズマ

NT1 w a r m d e n s e m a t t e r (w d m)

RT アスペクト比
RT イオン化気体
RT イオン構成
RT ガスブランケット
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT コンパクトトーラス
RT シュビッツァー理論
RT ピンチ効果
RT ビーム・プラズマ系
RT フォークト効果
RT プラズマイーター
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマスクレイプ・オフ層
RT プラズマドリフト
RT プラズマフィラメント
RT プラズマリング
RT プラズマ加速
RT プラズマ加熱
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ集束
RT プラズマ診断
RT プラズマ生成
RT プラズマ波
RT プラズマ反磁性
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め

RT プラズマ膨張
RT プラズマ密度
RT プラズモイド
RT プートストラップ電流
RT ホルツマーク理論
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボーム条件
RT マスバランス
RT ラングミュア周波数
RT 案内中心近似
RT 運動論的方程式
RT 鋸歯状振動
RT 磁気島
RT 磁場リップル
RT 磁場構成
RT 新古典輸送理論
RT 損益分岐
RT 損失コーン
RT 太陽風
RT 電気アーク
RT 電磁流体力学
RT 非誘導電流駆動
RT 不純物
RT 分布関数
RT 壁面効果

プラズマアーク溶射

*BT1 スプレー塗装
BT1 プラズマ技術

プラズマアーク溶接

*BT1 アーク溶接
BT1 プラズマ技術

プラズマイーター

*BT1 電気プローブ
*BT1 流量計
RT プラズマ
RT プラズマ診断
RT 電子密度
RT 流量

プラズマイオン源

2018-02-26

BT1 イオン源
NT1 アーク放電イオン源
NT2 真空アークイオン源
NT3 m e v v a i オイオン源
NT1 グロー放電イオン源
NT1 プラズマトロンイオン源
NT2 デュオプラズマトロン
NT2 トリプラズマトロン
NT1 ペニングイオン源
NT1 マイクロ波イオン源
NT1 マグネトロンイオン源
NT1 高周波イオン源
NT1 多カスプイオン源
RT プラズマ技術

プラズマコアアセンブリ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1975-08-19

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987 年にシャットダウン。

UF l a s l (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体

UF p c a - l a s l 施設

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 気体燃料炉

プラズマさや

RT 境界層

RT 再突入
RT m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマシーディング

1976-10-29
MHDに限定。
UF シーディング (プラズマ)
RT 使用済シート
RT 種子スラグ相互作用
RT 種子回復
RT 電離
RT 電離電圧
RT m h d (電磁流体力学) チャンネル
RT m h d (電磁流体) 発電機

プラズマシート

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT 磁気圏尾

プラズマジェット

RT プラズマフィラメント
RT プラズマ加速
RT プラズマ銃

プラズマシミュレーション

UF モデル (プラズマ)
BT1 シミュレーション
RT プラズマ
RT プラズマ流体方程式
RT 機能模型

プラズマスイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1983-04-28
操作のために電流伝導プラズマを採用したスイッチ。
UF プラズマ開放スイッチ
UF プラズマ浸食開始スイッチ
UF 反射スイッチ
UF p e o s (プラズマ浸食開放スイッチ)
*BT1 スイッチ
RT パルス技術
RT パルス発生器
RT プラズマ技術

プラズマスクレイプ・オフ層

1983-09-06
*BT1 境界層
RT プラズマ
RT プラズマ不純物

プラズマドリフト

UF ドリフト (プラズマ)
RT ドリフト不安定性
RT プラズマ
RT プラズマ膨張
RT プラズマ流体方程式
RT 両極性拡散

プラズマトロン

BT1 電子管
RT プラズマ技術

プラズマトロンイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源
NT1 デュオプラズマトロン
NT1 トリプラズマトロン

プラズマビーム入射

BT1 ビーム入射

プラズマフィラメント

UF フィラメント (プラズマ)
RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ集束

プラズマベータトロロン

UF ブドカー加速器
*BT1 集団加速器
RT ベータトロロン

プラズママクロ不安定性

UF m h d 不安定性 (プラズマ)
*BT1 プラズマ不安定性
NT1 キンク不安定性
NT1 ソーセージ形不安定性
NT1 ちぎれ不安定性
NT1 パラメトリック不安定性
NT1 パルーニング不安定性
NT1 フィッシュ ボーン不安定性
NT1 フルート不安定性
NT1 ヘリカル不安定性
NT1 ヘルムホルツの不安定性
NT1 ホイッスラー不安定性
NT1 線局所化モード
NT1 傾斜不安定性
NT1 捕足粒子不安定性
RT プラズマ分散
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズママイクロ不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
NT1 イオン波不安定性
NT1 サイクロトロン不安定性
NT1 ドリフト不安定性
NT1 パンプインテール不安定性
NT1 ホース不安定性
NT1 損失コーン不安定性
NT1 負質量不安定性
NT1 複流不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズマリング

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
RT コンパクトトーラス
RT プラズマ
RT プラズマ銃

プラズマレンズ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 電磁レンズ

プラズマ圧

UF 圧力 (プラズマ)
RT ベータ値

プラズマ遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-09-15
UF 真空アーク遠心分離機
*BT1 遠心機
RT 同位体分離

プラズマ温度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン温度
USE 電子温度

プラズマ化学

2018-11-28
プラズマ化学は、化学と物理のプロセス、低温プラズマ反応、また基礎プラズマ化学技術について研究する、物理化学分野の一つである。
*BT1 物理化学
RT プラズマ技術

プラズマ加速

BT1 加速度
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ銃

プラズマ加速器

USE プラズマ銃

プラズマ加熱

BT1 加熱
NT1 ジュール加熱
NT2 電流駆動加熱
NT1 ビーム入射加熱
NT1 レーザー加熱
NT1 高周波加熱
NT2 磁気ポンプ加熱
NT3 トランジットタイム加熱
NT3 音波加熱
NT3 衝突加熱
NT2 低域混成加熱
NT2 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
NT2 i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
NT1 衝撃加熱
NT1 断熱圧縮加熱
NT1 乱流加熱
RT バーンスタインモード
RT プラズマ
RT プラズマ生成
RT プラズマ電位
RT マイクロ波加熱
RT モード変換
RT 熱核装置

プラズマ開放スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマスイッチ

プラズマ技術

2018-11-28
NT1 プラズマアーク溶射
NT1 プラズマアーク溶接
RT プラズマイオン源
RT プラズマスイッチ
RT プラズマトロン
RT プラズマ化学
RT プラズマ炉
RT 表面仕上げ
RT 放電

プラズマ径方向分布

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
UF 径方向分布 (プラズマ)
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT 空間分布
RT 磁気面
RT 磁束座標

プラズマ圏

- 1999-04-28
- *BT1

地球磁気圏
- RT

プラズマ圏界面
- RT

国際磁気圏研究
- RT

磁気圏尾

プラズマ圏界面

- 1999-04-28
- *BT1

地球磁気圏
- RT

プラズマ圏
- RT

境界層
- RT

国際磁気圏研究
- RT

磁気圏尾
- RT

損失コーン

プラズマ細胞

- USE

形質細胞

プラズマ周波数

- USE

ラングミュア周波数

プラズマ集束

- RT

ピンチ効果
- RT

プラズマ
- RT

プラズマフィラメント
- RT

プラズマ銃
- RT

プラズマ焦点装置
- RT

プラズマ密度

プラズマ銃

- UF

プラズマ加速器
- UF

銃 (プラズマ)
- RT

プラズマジェット
- RT

プラズマリング
- RT

プラズマ加速
- RT

プラズマ集束
- RT

衝撃点火核融合ドライバ

プラズマ焦点装置

- 1999-07-26
- *BT1

オーブンプラズマ装置
- NT1

p f − 1 0 0 0 装置
- NT1

p f − 3 装置
- RT

プラズマ集束

プラズマ振動

- USE

プラズマ波

プラズマ浸食開始スイッチ

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE

プラズマスイッチ

プラズマ診断

- UF

診断 (プラズマ)
- RT

プラズマ
- RT

プラズマイーター
- RT

リミッタ
- RT

音プローブ
- RT

中性粒子分析器

プラズマ生成

- UF

生成 (プラズマ)
- RT

プラズマ
- RT

プラズマ加熱
- RT

レーザー生成プラズマ
- RT

高周波放電
- RT

電離
- RT

熱核装置

プラズマ電位

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
- 磁力線に沿ったプラズマの静電位。
- BT1

電位
- RT

プラズマ加熱
- RT

荷電交換
- RT

磁気ミラー配位
- RT

磁気鏡

プラズマ電流

- ETDE: 2002-04-26
- USE

電流

プラズマ二極管

- USE

熱電子二極管

プラズマ波

- UF

プラズマ振動
- UF

ラングミュア振動
- UF

振動 (プラズマ)
- UF

静電波
- SF

トンクス・ダットナー共鳴
- NT1

イオン波
- NT2

イオンプラズマ波
- NT2

イオン音波
- NT1

プラズマ表面波
- NT1

電子プラズマ波
- RT

アルヴェーン波
- RT

ウェークフィールド加速器
- RT

トンクス・ラングミュア理論
- RT

ビート波加速器
- RT

プラズマ
- RT

プラズモン
- RT

ホイッスラー不安定性
- RT

ランダウ減衰
- RT

基準振動解析
- RT

周波数混合
- RT

振動モード
- RT

倍音
- RT

分散関係
- RT

崩壊不安定性
- RT

流体磁気波

プラズマ反磁性

- *BT1

反磁性
- RT

プラズマ

プラズマ表面波

- 2001-01-08
- UF

表面波 (プラズマ)
- BT1

プラズマ波
- RT

境界層
- RT

波動伝播
- RT

流体磁気波

プラズマ不安定性

- BT1

不安定度
- NT1

プラズママクロ不安定性
- NT2

キンク不安定性
- NT2

ソーセージ形不安定性
- NT2

ちぎれ不安定性
- NT2

パラメトリック不安定性
- NT2

バルーニング不安定性
- NT2

フィッシュ ボーン不安定性
- NT2

フルート不安定性
- NT2

ヘリカル不安定性
- NT2

ヘルムホルツの不安定性
- NT2

ホイッスラー不安定性
- NT2

縁局所化モード
- NT2

傾斜不安定性
- NT2

捕足粒子不安定性

- NT1

プラズママイクロ不安定性
- NT2

イオン波不安定性
- NT2

サイクロトロン不安定性
- NT2

ドリフト不安定性
- NT2

バンブインテール不安定性
- NT2

ホース不安定性
- NT2

損失コーン不安定性
- NT2

負質量不安定性
- NT2

複流不安定性
- NT1

重力不安定性
- NT1

絶対不安定
- NT1

対流不安定
- NT1

爆発的不安定性
- NT1

崩壊不安定性
- RT

サイダム条件
- RT

プラズマ
- RT

プラズマ膨張
- RT

メルシエ条件
- RT

非線形問題
- RT

不安定度成長率
- RT

負質量効果
- RT

分散関係
- RT

m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)
- RT

m h d (電磁流体力学) 均衡

プラズマ不純物

- INIS: 1995-07-03; ETDE: 1990-05-16
- BT1

不純物
- RT

ダイバータ
- RT

プラズマ
- RT

プラズマスクレイプ・オフ層
- RT

リミッタ
- RT

壁面効果
- RT

粒子流入

プラズマ分散

- 1983-09-06
- RT

ちぎれ不安定性
- RT

トカマク型装置
- RT

プラズママクロ不安定性
- RT

プラズマ閉込め
- RT

鋸歯状振動
- RT

非線形問題
- RT

閉じ込め時間
- RT

粒子損失

プラズマ閉込め

- 1996-04-16
- 1983 年 1 月 まで、CONFINEMENT がこの概念を表現するために使用された。
- BT1

閉じ込め
- NT1

慣性閉込め
- NT1

磁気閉込め
- NT2

h − モードプラズマ閉じ込め
- NT2

l − モードプラズマ閉じ込め
- RT

ガスブランケット
- RT

トリチウム回収
- RT

プラズマ
- RT

プラズマ分散
- RT

プラトー領域
- RT

マスバランス
- RT

リミッタ
- RT

鋸歯状振動
- RT

磁気面
- RT

熱障壁
- RT

閉じ込め時間
- RT

粒子損失
- RT

m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマ壁相互作用

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 壁面効果

プラズマ膨張

BT1 膨張
RT プラズマ
RT プラズマドリフト
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ密度

プラズマ密度

UF 密度 (プラズマ)
RT デバイ長
RT プラズマ
RT プラズマ集束
RT プラズマ膨張
RT ローソン条件

プラズマ流体方程式

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
UF 流体方程式 (プラズマ)
*BT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマドリフト
RT モーメント法
RT 電磁流体力学

プラズマ炉

BT1 炉
RT アーク炉
RT プラズマ技術

プラズマ (クォーク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

プラズマ (血液)

USE 血しょう

プラスミド

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-12-22
UF パラ・ジーン
BT1 細胞成分
RT トランスポゾン
RT 遺伝学
RT 遺伝子
RT 細胞質

プラスミノゲン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 血液凝固因子
*BT1 血栓溶解薬

プラスミン

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-01-12
USE フィブリノリジン

プラズモイド

RT プラズマ

プラスモジウム属

*BT1 孢子虫類
RT マラリア

プラズモン

BT1 準粒子
RT プラズマ波
RT 固体プラズマ

プラス・マイナス比率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE マイナス・プラス比率

ブラセオジム

*BT1 希土類

ブラセオジム 121

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ブラセオジム 122

2007-04-20
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ブラセオジム 123

2007-04-20
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ブラセオジム 124

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 125

2004-12-15
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 126

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 127

1998-09-23
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 128

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 130

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ブラセオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 132

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 133

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 134

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 135

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 136

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ブラセオジム 137

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ブラセオジム 138

*BT1 ブラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 139

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 140

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 141

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プラセオジム 141 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プラセオジム 142

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 143

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プラセオジム 144

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 145

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プラセオジム 146

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 147

- *BT1 プラセオジム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 148

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 149

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 150

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 151

- 1977-01-26
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 152

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 153

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 154

- 1988-10-10
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 155

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 156

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 157

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 158

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 159

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジムイオン

- *BT1 イオン

プラセオジムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ化物

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ酸塩

- 1988-10-10
- *BT1 ケイ酸塩
 - *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムホウ化物

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 ホウ化物

プラセオジムリン化物

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 プラセオジム化合物
 - *BT1 リン化物

プラセオジム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 セレン化プラセオジム
- NT1 タングステン酸プラセオジム
- NT1 テルル化プラセオジム
- NT1 ハロゲン化プラセオジム
- NT2 フッ化プラセオジム
- NT2 ヨウ化プラセオジム
- NT2 塩化プラセオジム
- NT2 臭化プラセオジム
- NT1 ヒ化プラセオジム
- NT1 プラセオジムカーバイド
- NT1 プラセオジムケイ化物
- NT1 プラセオジムケイ酸塩
- NT1 プラセオジムホウ化物
- NT1 プラセオジムリン化物
- NT1 リン酸プラセオジム
- NT1 過塩素酸プラセオジム
- NT1 酸化プラセオジム
- NT1 硝酸プラセオジム
- NT1 水酸化プラセオジム

NT1 水素化プラセオジウム
NT1 炭酸プラセオジウム
NT1 窒化プラセオジウム
NT1 硫化プラセオジウム
NT1 硫酸プラセオジウム

プラセオジウム基金金

*BT1 プラセオジウム合金

プラセオジウム合金

1 %以上のプラセオジウム (Pr) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 プラセオジウム基金金
RT プラセオジウム添加合金

プラセオジウム添加合金

1 %未満のプラセオジウム (Pr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 希土類添加合金
RT プラセオジウム合金

プラセオジウム同位体

BT1 同位体
NT1 プラセオジウム 121
NT1 プラセオジウム 122
NT1 プラセオジウム 123
NT1 プラセオジウム 124
NT1 プラセオジウム 125
NT1 プラセオジウム 126
NT1 プラセオジウム 127
NT1 プラセオジウム 128
NT1 プラセオジウム 129
NT1 プラセオジウム 130
NT1 プラセオジウム 131
NT1 プラセオジウム 132
NT1 プラセオジウム 133
NT1 プラセオジウム 134
NT1 プラセオジウム 135
NT1 プラセオジウム 136
NT1 プラセオジウム 137
NT1 プラセオジウム 138
NT1 プラセオジウム 139
NT1 プラセオジウム 140
NT1 プラセオジウム 141
NT1 プラセオジウム 142
NT1 プラセオジウム 143
NT1 プラセオジウム 144
NT1 プラセオジウム 145
NT1 プラセオジウム 146
NT1 プラセオジウム 147
NT1 プラセオジウム 148
NT1 プラセオジウム 149
NT1 プラセオジウム 150
NT1 プラセオジウム 151
NT1 プラセオジウム 152
NT1 プラセオジウム 153
NT1 プラセオジウム 154
NT1 プラセオジウム 155
NT1 プラセオジウム 156
NT1 プラセオジウム 157
NT1 プラセオジウム 158
NT1 プラセオジウム 159

プラセオジウム複合物

*BT1 希土類複合物

ブラズス川

2000-04-12
*BT1 川
RT テキサス州

ブラソフ・マクスウェル方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ不安定性

ETDE: 2002-05-24
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ方程式

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラチェック関数

UF ベーテ・ブラチェック・モデル
BT1 関数
RT 中性子減速理論

フラックスポンプ

1975-08-22
極低温直流発電機。
UF 超伝導フラックスポンプ
BT1 超伝導装置
*BT1 発電機

ブラッグゾーン

USE ブラッグ曲線

ブラッグの法則

USE ブラッグ反射

ブラッグピーク

USE ブラッグ曲線

ブラックフォックスー1号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックフォックスー2号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックホール

RT カーフィールド
RT シュヴァルツシルト半径
RT ホログラフィック原理
RT ホワイトホール
RT 宇宙論
RT 恒星
RT 降着円盤
RT 高エネルギー限界
RT 重力崩壊

ブラックリキッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
*BT1 液体
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽熱収集器
RT 伝熱流体

ブラッグ・グレイ電離箱

UF 空気等価壁電離箱
UF 空洞電離箱
UF 組織等価電離箱
*BT1 線量計
*BT1 電離箱

ブラック・クローソン・システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
一般廃棄物を湿式処理によって、物質やエネルギーを回収するための廃棄物処理システム。1994 年9 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ブラッグ回析

USE ブラッグ反射

ブラッグ角

USE ブラッグ反射

ブラッグ曲線

UF ブラッグゾーン
UF ブラッグピーク
*BT1 ダイアグラム
RT エネルギー損失
RT 線エネルギー付与
RT 電離

ブラッグ反射

UF ブラッグの法則
UF ブラッグ回析
UF ブラッグ角
UF ラウエ・ブラッグ散乱
BT1 反射
RT 散漫散乱
RT x 線回折

フラッシュオーバー

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11
BT1 放電
RT 絶縁破壊
RT 電気アーク
RT 電気火花
RT 電気事故
RT 電流

フラッシュチューブ

*BT1 ガス放電管

フラッシュバック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
バーナーやトーチの縁へ炎が後方へと燃える。
RT バーナー
RT 炎
RT 化学爆発
RT 火炎伝播
RT 吹き飛ばし

フラッシュ加熱

BT1 加熱
RT 蒸気
RT 蒸発
RT 蒸留

フラッシュ式水蒸気システム

2000-04-12
地熱井からの温水和蒸気の混合物を分離器内に送り出し、飽和蒸気はその後多段タービンを駆動するために使用され、残りの熱い液体が廃棄されるシステム。
*BT1 蒸気システム
RT フラッシング
RT 気水分離器
RT 蒸気
RT 蒸気タービン
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所

RT 熱力学サイクル

フラッシング

1976-05-07

*BT1 蒸発

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 蒸気

ブラッセル核物質海上運送条約、1971

ETDE: 2003-01-03

USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約

ETDE: 2003-01-03

USE b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)

ブラッドウェル 1 号炉

サウスミンスター、エセックス、英国。
ブラッドウェル 1 と 2 号炉は 2002 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

フラットトップ炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

プラットホーム搭載型原子力発電所

USE 海上原子力発電所

プラット・ビーデンハーン形式

RT 角分布

プラトー領域

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1980-04-14

実効クーロン散乱レートによって特徴付けられる衝突頻度領域は、ポロイダル遷移周波数と同じか、よりも高いが、接続長よりも平均自由行程以下である。この領域において、輸送係数は、衝突頻度とは無関係である。

RT トカマク型装置

RT トラッピング

RT プラズマ閉込め

RT 新古典輸送理論

プラナリア

*BT1 渦虫類

ブラハ wwr-s 炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE l v r - 1 5 炉

フラビン

*BT1 アクリジン

*BT1 アミン

NT1 アクリフラビン

NT1 プロフラビン

フラビントランバク質酵素

1996-07-18

USE ジアホラーゼ

フラビン (イソアロキサジン骨格)

USE イソアロキサジン

ブラフトヴィツェー 1 号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

北モラビア、チェコ共和国

*BT1 ロシア型加圧水型炉

フラベノイド

ETDE: 1975-09-11

2004 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE フラボノイド

フラボノイド

2004-01-14

2004 年 1 月まで FLAVENOIDS と綴られた。

UF フラベノイド

*BT1 有機酸素化合物

NT1 フラボン

NT2 クエルセチン

NT2 モリン

フラボン

1996-06-28

UF ヘスペリジン

*BT1 フラボノイド

NT1 クエルセチン

NT1 モリン

ブラボー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23

キャッスル作戦中に実施された実験。

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 熱核融合爆発

USE 表面爆発

ブラマプトラ川

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

*BT1 川

RT インド

フラマンビル 1 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フラマンビル 2 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フラマンビル 3 号炉

2010-08-17

欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、フラマンヴィル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ブラムブルック炉施設

USE p b r 炉

ブラムブルック n a s a - t r

USE p b r 炉

ブラムボブ作戦

UF プロジェクト・ブラムボブ

UF ボルツマン実験

*BT1 核爆発

RT 核兵器

フランキア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08

*BT1 アクチノマイセス属

RT 共生

RT 菌根

RT 窒素固定

プランクトン

漂流あるいは弱い泳ぎの水生生物。

BT1 水生生物

NT1 魚プランクトン

NT1 植物プランクトン

NT1 動物プランクトン

RT バイオマス

RT バクテリア

RT ミジンコ属

RT 原生動物門

RT 生物学的物質

RT 単細胞藻

RT 地表水

プランクの放射公式

RT 黒体放射

RT 熱力学

プランクの放射則

RT 量子力学

フランクフルト研究炉

USE f r f 炉

フランクフルト研究炉 2 号炉

USE f r f - 2 号炉

フランクグループ

USE らせん転位

フランク・コンドンの原理

RT エネルギー準位遷移

フランク・リード源

2000-04-12

歪みのある結晶においてループ状転位が生成される源。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 転位

フランク転位

ETDE: 2002-06-13

USE らせん転位

ブランケット (ガス)

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

USE ガスブランケット

ブランケット (増殖)

USE 増殖ブランケット

フランケンシュタイン

USE 走査測定プロジェクター

フランケンベックラー・シュガー方程式

*BT1 積分方程式

RT ベーテ・サルピータの方程式

RT リップマン・シュウィンガー方程式

RT 散乱

RT 粒子生成

フランコゲルマン高中性子束炉

USE グルノーブル炉

フランジ

RT 継手

フランシウム 225

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 226

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 227

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 228

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 229

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-08-19
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 230

- INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 231

- 1985-05-15
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 232

- INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
- *BT1 フランシウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウムイオン

- *BT1 イオン

フランシウムハロゲン化物

- 2007-01-19
- *BT1 ハロゲン化物
 - *BT1 フランシウム化合物
 - NT1 フランシウム塩化物

フランシウム塩化物

- 1996-07-18
- 1996 年7月から2007 年1 月まで、FRANCIUM COMPOUNDS および HALIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フランシウムハロゲン化物
 - *BT1 塩化物

フランシウム化合物

- 1996-07-18
- BT1 アルカリ金属化合物
 - NT1 フランシウムハロゲン化物
 - NT2 フランシウム塩化物
 - RT フランシウム添加合金

フランシウム合金

- 2000-04-12
- BT1 合金
 - NT1 フランシウム添加合金

フランシウム添加合金

- 1996-01-24
- 1 %未満のフランシウム (Fr) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 フランシウム合金
 - RT フランシウム化合物

フランシウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 フランシウム 199
 - NT1 フランシウム 200
 - NT1 フランシウム 201
 - NT1 フランシウム 202
 - NT1 フランシウム 203
 - NT1 フランシウム 204
 - NT1 フランシウム 205
 - NT1 フランシウム 206
 - NT1 フランシウム 207
 - NT1 フランシウム 208
 - NT1 フランシウム 209
 - NT1 フランシウム 210
 - NT1 フランシウム 211
 - NT1 フランシウム 212
 - NT1 フランシウム 213
 - NT1 フランシウム 214
 - NT1 フランシウム 215
 - NT1 フランシウム 216
 - NT1 フランシウム 217
 - NT1 フランシウム 218
 - NT1 フランシウム 219
 - NT1 フランシウム 220
 - NT1 フランシウム 221
 - NT1 フランシウム 222
 - NT1 フランシウム 223
 - NT1 フランシウム 224
 - NT1 フランシウム 225
 - NT1 フランシウム 226
 - NT1 フランシウム 227
 - NT1 フランシウム 228
 - NT1 フランシウム 229
 - NT1 フランシウム 230
 - NT1 フランシウム 231
 - NT1 フランシウム 232

フランシウム複合物

- 1996-07-18
- 1997 年3 月から2007 年1 月まで、ALKALI METAL COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 アルカリ金属錯体

フランジャーポンプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
- USE ロッドポンプ

フランジャー方法

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
- 核準位の寿命を決定するための方法。
- USE 荷電フランジャー方法

ブランズウィックー1号炉

- カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ブランズウィックー2号炉

- カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

フランスの機関

- BT1 国家機関
- NT1 アレバn c 社
 - NT2 アレバn c 社・ビエールラット
 - NT2 アレバn c 社・マルクール
 - NT2 アレバn c 社・マルベシ
 - NT2 アレバn c 社・ミラマ
 - NT2 アレバn c 社・ラハーグ
- NT1 フランス電力庁
- NT1 c e a (フランス原子力庁)
 - NT2 c e a カダラッシュ原子力研究センター
 - NT2 c e a グルノーブル原子力研究センター
 - NT2 c e a サクレ原子力研究センター
 - NT2 c e a ピエールラット原子力研究センター
 - NT2 c e a ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
 - NT2 c e a フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
 - NT2 c e a マルクール原子力研究センター
 - NT2 c e a ラハーグ原子力研究センター

フランス・ミネルヴェエ炉

- USE ミネルヴェエ炉

フランス核燃料会社 (コジェマ)

- 1977-03-29
- SEE アレバn c 社

フランス共和国

- 1997-06-17
- *BT1 西ヨーロッパ
 - BT1 先進国
 - NT1 レユニオン諸島
 - RT アルプス山脈
 - RT ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
 - RT ビスケール湾
 - RT フランス国立科学センターソーラー施設
 - RT ライン川

RT ローヌ川
RT c e a （フランス原子力庁）
RT o e c d （経済協力開発機構）

フランス原子力庁

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE c e a （フランス原子力庁）

フランス国立科学センターソー
ラー施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
フランス国立科学研究センター（CNR
S）の太陽炉施設、オデイヨ、フランス
。
BT1 試験施設
RT フランス共和国
RT 太陽炉

フランス電力庁

INIS: 1995-02-15; ETDE: 1983-03-24
*BT1 フランスの機関

フランス領ギアナ

*BT1 南アメリカ
フランスビル石
1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

プラントル数

BT1 無次元数
RT 拡散
RT 境界層
RT 伝熱
RT 熱拡散率
RT 熱力学的性質
RT 粘性流

プラント凝縮液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
天然ガスプラント液で、ほとんどはペン
タンか、より重いもので、天然ガス処理
プラントにおけるガス吸入口分離機また
は洗浄機で液体として分離、回収する。
*BT1 天然ガス液
RT 液化石油ガス

プラント（パイロット）

USE パイロットプラント

プラント（工業）

USE 工業プラント

プラント（発電）

USE 発電所

ブランネル石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化チタン
RT 酸化トリウム

フラン類

1996-10-23
UF フリルジオキシム
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
NT1 テトラヒドロフラン

NT2 m t h f （メチルテトラヒドロ
フラン）
NT1 フルフラール
NT1 ベンゾフラン
RT キネチン
RT 酸素複素環化合物

フラ川

2009-05-20
USE ユーフラテス川

フリアンビエントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
1993 年7月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 石炭液化

プリアンプ

*BT1 増幅器

フリーデル・クラフト反応

BT1 化学反応

フリーベ

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
フッ素、リチウムとベリリウムの溶融塩
。
*BT1 溶融塩
RT フッ化ベリリウム
RT フッ化リチウム
RT 増殖ブランケット
RT 熱核融合炉炉壁

ブリガム・ヤング大学実験室炉

2000-04-12
USE b y u l - 7 7 炉

プリゴジンの定理

UF バレスク理論
UF ファンホーベ・プリゴジン理論
UF プリゴジン・バレスク理論
RT 不可逆過程

プリゴジン・バレスク理論

USE プリゴジンの定理

ブリザード鉱床

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT ブリティッシュ・コロンビア州

ブリスト

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
外部からの物理的もしくは化学的效果に
よる物質近傍または物質の表面に生じる
。
RT 加熱
RT 気泡
RT 表面
RT 放射線効果
RT 膨潤

ブリズム

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-02-19
RT 幾何学
RT 型

ブリズムプロット

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
3 粒子の最終状態の位相空間プロット。
*BT1 散布図
RT 位相空間
RT 共鳴粒子

RT 線運動量

プリセトロン蓄積リング

1996-07-08
1996 年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 蓄積リング

プリソルプロセス

2000-04-12
N-メチルピロリドン（NMP）中の物
理吸着を用いて合成ガス、天然ガス流か
ら酸性ガスを除去する方法。
*BT1 脱硫

ブリッグス評価基準

絶対プラズマ不安定性と対流プラズマ不
安定性を区別。
RT 絶対不安定
RT 対流不安定

フリック線量計

USE 化学線量計

ブリッジマン法

BT1 結晶成長法
RT 結晶成長

フリップ・フロップ回路

UF エクルス・ジョルダン回路
*BT1 マルチバイプレーター

ブリティッシュ・コロンビア州

*BT1 カナダ
RT ビース川
RT ブリザード鉱床

ブリネル硬さ

RT 硬度

プリピャチ（PRIPET）川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21
UF プリピャチ（pripyat）川
*BT1 川
RT ウクライナ
RT チェルノブイリー4号炉
RT ドニエプル（dnieper）川

プリピャチ（pripyat）川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21
USE プリピャチ（pripet）川

プリマコフ効果

*BT1 光生成
RT パイオン中性

プリマコフ理論

RT フェルミ相互作用

プリマスビルグリム動力炉

USE ピルグリム-1号炉

プリメン

*BT1 アミン

ブリュアン域

BT1 ゾーン
RT 帯理論

ブリュアン効果

UF ブリュアン散乱
*BT1 干渉性散乱

ブリュアン散乱

USE ブリュアン効果

ブリュアン定理

2000-04-12

ある状態のハートリーフォック近似の波動関数と、1電子励起の波動関数が異なる場合、これらの2つを接続するハミルトニアン行列要素はゼロとなる定理。

RT エネルギー準位

RT 行列要素

RT 波動関数

フリルジオキシム

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE オキシム

USE フラン類

プリン

*BT1 アザアレーン

NT1 アデニン

NT2 キネチン

NT1 イノシン

NT1 キサンチン

NT2 カフェイン

NT2 テオフィリン

NT2 テオプロミン

NT2 尿酸

NT1 グアニン

NT1 グアノシン

NT1 ヒポキサンチン

NT1 メルカプトプリン

RT スクレオシド

プリンクマン・クラマース近似

*BT1 近似

RT 散乱

RT 摂動論

プリンスエドワードアイランド州

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1980-07-23

*BT1 カナダ

BT1 島

RT 大西洋

プリンストンサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

プリンストンシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

プリンストンベータ実験 (p b x トカマク型装置)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2001-01-23

USE p b x トカマク装置

プリンストン大型トーラス

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19

USE p l t 装置

フリントロック作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

プリント回路

BT1 電子回路

RT 超小型電子回路

フルア社エコナミンプロセス

2000-04-12

酸性不純物の硫化水素と二酸化炭素除去のために。基本的にアルカノールアミン、ジグリコールアミンの水溶液を用いた処理。1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

フルア社溶剤プロセス

2000-04-12

天然または合成ガス流から高濃度の酸性不純物の二酸化炭素および硫化水素の除去のために、無水プロピレンカーボネートを用いた処理。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ブルーギャラクシー

*BT1 クェーサー

フルーク (吸虫)

1982-01-13

USE 吸虫綱

ブルースサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

BT1 原子炉立地

RT ブルースー1号炉

RT ブルースー2号炉

RT ブルースー3号炉

RT ブルースー4号炉

RT ブルースー5号炉

RT ブルースー6号炉

RT ブルースー7号炉

RT ブルースー8号炉

ブルースー1号炉

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー2号炉

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー3号炉

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー4号炉

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー5号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー6号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー7号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー8号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ディバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

フルード数

BT1 無次元数

RT 流体流動

フルート不安定性

UF 交換型不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT メルシエ条件

RT 水力学

プルート炉

UF ハーウェル・プルート炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ブルーノ・ロイシュナー1号炉

USE グライフスバルト1号炉

ブルーノ・ロイシュナー2号炉

USE グライフスバルト2号炉

ブルーノ・ロイシュナー3号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

USE グライフスバルト3号炉

ブルーノ・ロイシュナー4号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

USE グライフスバルト4号炉

ブルーベリー

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1984-12-26

*BT1 ベリー

ブルーム

SF 放出 (産業)

RT 液体廃棄物

RT 煙

RT 気体廃棄物

RT 水質汚染

RT 大気汚染

RT 熱汚染

RT 廃熱

RT 排気筒

RT 排出税

RT	野積み処分
ブルー・ヒルズー 1 号炉	
ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。	
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉	
ブルー・ヒルズー 2 号炉	
ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。	
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉	
フルエンズ（中性子）	
USE 中性子フルエンズ	
フルオランデン	
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25	
USE 多環芳香族炭化水素	
フルオレセイン	
1999-07-08	
*BT1 ヒドロキシ酸	
*BT1 ポリフェノール	
BT1 染料	
NT1 エリスロシン	
RT フタル酸	
RT 蛍光発光	
フルオレン	
*BT1 多環芳香族炭化水素	
フルオロウラシル	
*BT1 ウラシル	
*BT1 代謝拮抗薬	
*BT1 有機フッ素化合物	
NT1 f u d r（フルオロデオキシウリジン）	
フルオロッド	
USE r p l（蛍光）線量計	
フルオロデオキシウリジン	
USE f u d r（フルオロデオキシウリジン）	
フルオロデオキシグルコース	
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-10-25	
*BT1 代謝拮抗薬	
RT グルコース	
フルオロホウ酸	
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-02-22	
*BT1 フッ素化合物	
BT1 ホウ素化合物	
*BT1 無機酸	
RT フルオロホウ酸塩	
フルオロホウ酸塩	
1999-04-07	
*BT1 フッ素化合物	
BT1 ホウ素化合物	
RT フッ化ホウ素	
RT フルオロホウ酸	
フルオロホルム	
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素	
RT メタン	
RT 炭化水素	

ブルガリアの機関	
1999-07-12	
BT1 国家機関	
ブルガリア共和国	
*BT1 東欧	
BT1 発展途上国	
RT ドナウ川	
RT 黒海	
RT 中央計画経済	
ブルガリア研究炉 i r t − 2 0 0 0	
1993-11-04	
USE i r t − ソフィア炉	
ブルキナファソ	
1994-02-28	
2005 年 2 月まで、UPPER VOLTA は有効なディスクリプタであった。	
UF オートボルタ	
BT1 アフリカ	
BT1 発展途上国	
ブルクトース	
UF レブローズ	
*BT1 ケトン	
*BT1 六炭糖	
ブルクラム作戦	
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30	
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。	
USE 核爆発	
USE 地下爆発	
フルサービスステーション	
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09	
USE ガソリンスタンド	
ブルシアンブルー	
ETDE: 2002-04-26	
USE カリウム化合物	
USE フェロシアン化物	
ブルセラ属	
*BT1 バクテリア	
ブルックナーポテンシャル	
USE ブルックナーモデル	
ブルックナーモデル	
UF ブルックナーポテンシャル	
UF ブルックナー・ワトソン理論	
*BT1 原子核模型	
RT ブルックナー方法	
ブルックナー・ガンメルポテンシャル	
USE ブルックナー方法	
ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論	
USE ブルックナー方法	
ブルックナー・ゴールドストーン理論	
USE ゴールドストーンダイアグラム	
ブルックナー・サワダ理論	
USE ゴールドストーンダイアグラム	
ブルックナー・ワトソン理論	
USE ブルックナーモデル	
ブルックナー近似	
USE ゴールドストーンダイアグラム	

ブルックナー方法	
UF	ブルックナー・ガンメルポテンシャル
UF	ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論
BT1	計算法
RT	ブルックナーモデル
RT	核子
RT	原子核模型
ブルックヘブン交差型ストレージ加速器	
1993-11-04	
USE イザベル蓄積リング	
ブルックヘブン国立研究所	
USE b n l（ブルックヘブン国立研究所）	
ブルックヘブン国立研究所 200 M E V ライナック	
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-12-10	
*BT1 線形加速器	
RT ブルックヘブン国立研究所 ags	
ブルックヘブン国立研究所 AGS	
*BT1 シンクロトロン	
RT ブルックヘブン国立研究所 200m e v ライナック	
ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン	
*BT1 等時性サイクロトロン	
ブルックヘブン国立研究所医学研究炉	
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28	
USE m r r 炉	
ブルックヘブン国立研究所医療研究炉	
1993-11-04	
USE m r r 炉	
ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉	
1993-11-04	
USE h f b r（高中性子束ビーム）炉	
ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉	
1993-11-04	
USE b g r r 炉	
ブルックヘブン国立研究所R H I C（相対論的重イオンコライダー）	
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-01-14	
相対論的重イオン衝突型加速器施設は、旧イザベル蓄積リングトンネル内に位置している。	
UF	相対論的重イオンコライダー（ブルックヘブン国立研究所）
UF	r h i c（ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー）
*BT1 重イオン加速器	
BT1 蓄積リング	
RT イザベル蓄積リング	
RT ブルックヘブン e r h i c（高エネルギー電子・イオンコライダー）	
RT p h e n i x 検出器	
RT p h o b o s 検出器	

RT s t a r 検出器

ブルックヘブンERHIC（高エネルギー電子・イオンコライダー）

2015-09-08
BNL で計画中の電子・イオンコライダー

。
*BT1 l i n a c 蓄積加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 r h i c（相対論的重イオンコライダー）

プルトニウム

1996-01-24
UF 動的材料計量システム
UF d y m a c システム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・プルトニウム
NT1 イプシロン・プルトニウム
NT1 ガンマ・プルトニウム
NT1 デルタ・プルトニウム
NT1 ベータ・プルトニウム
RT プルトニウムリサイクル
RT 核燃料

プルトニウム 228

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 229

1994-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プルトニウム 230

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核

プルトニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プルトニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 235 ターゲット

ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 236 ターゲット

1977-11-02
BT1 ターゲット

プルトニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 237 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

プルトニウム 238

1997-02-07
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 240 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

プルトニウム 243 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

プルトニウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 244 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 245

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プルトニウム 246

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 247

- INIS: 1985-03-15; ETDE: 1983-09-15*
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶偶核

プルトニウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶偶核

プルトニウムアルセニド

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28*
- *BT1 ヒ化物
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムイオン

- *BT1 イオン

プルトニウムケイ酸塩

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05*
- 1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、*PLUTONIUM COMPOUNDS* および *SILICATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムテルル化物

- INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19*
- *BT1 テルル化物
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムリサイクル

- 再装荷燃料の再処理済み燃料からプルトニウムを利用。
- *BT1 クローズド燃料サイクル
- RT シベックスプロセス
- RT プルトニウム
- RT 燃料サイクルセンター

プルトニウムリサイクル試験炉

- USE p r t r 炉

プルトニウムリサイクル臨界施設

- USE p r c f 炉

プルトニウム化合物

- 1996-11-13*
- BT1 アクチニド化合物
- BT1 超ウラン化合物
- NT1 セレン化プルトニウム

- NT1 ハロゲン化プルトニウム
- NT2 フッ化プルトニウム
- NT2 ヨウ化プルトニウム
- NT2 塩化プルトニウム
- NT2 臭化プルトニウム
- NT1 プルトニウムアルセニド
- NT1 プルトニウムケイ酸塩
- NT1 プルトニウムテルル化物
- NT1 プルトニウム水酸化物
- NT1 プルトニウム硫酸塩
- NT1 プルトニル化合物
- NT1 ホウ化プルトニウム
- NT1 リン化プルトニウム
- NT1 リン酸プルトニウム
- NT1 過塩素酸プルトニウム
- NT1 過酸化プルトニウム
- NT1 酸化プルトニウム
- NT2 二酸化プルトニウム
- NT1 硝酸プルトニウム
- NT1 水素化プルトニウム
- NT1 炭化プルトニウム
- NT1 炭酸プルトニウム
- NT1 窒化プルトニウム
- NT1 硫化プルトニウム

プルトニウム基合金

- *BT1 プルトニウム合金

プルトニウム合金

- 1 %以上のプルトニウム（*P u*）を含む合金。
- *BT1 アクチニド合金
- NT1 プルトニウム基合金
- RT プルトニウム添加合金

プルトニウム水酸化物

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 水酸化物

プルトニウム生産炉

- *BT1 生産炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 コールダホール a－1 号炉
- NT1 コールダホール a－2 号炉
- NT1 コールダホール b－3 号炉
- NT1 コールダホール b－4 号炉
- NT1 チェペルクロスー 1 号炉
- NT1 チェペルクロスー 2 号炉
- NT1 チェペルクロスー 3 号炉
- NT1 チェペルクロスー 4 号炉
- NT1 ハンフォード生産炉
- NT1 g－1 号炉
- NT1 g－2 号炉
- NT1 g－3 号炉
- NT1 n 炉

プルトニウム添加合金

- 1 %未満のプルトニウム（*P u*）を含む合金はここに含まれる。
- RT プルトニウム合金

プルトニウム同位体

- 1999-07-16*
- BT1 同位体
- NT1 プルトニウム 228
- NT1 プルトニウム 229
- NT1 プルトニウム 230
- NT1 プルトニウム 231
- NT1 プルトニウム 232
- NT1 プルトニウム 233
- NT1 プルトニウム 234

- NT1 プルトニウム 235
- NT1 プルトニウム 236
- NT1 プルトニウム 237
- NT1 プルトニウム 238
- NT1 プルトニウム 239
- NT1 プルトニウム 240
- NT1 プルトニウム 241
- NT1 プルトニウム 242
- NT1 プルトニウム 243
- NT1 プルトニウム 244
- NT1 プルトニウム 245
- NT1 プルトニウム 246
- NT1 プルトニウム 247
- NT1 プルトニウム 248
- NT1 プルトニウム 250

プルトニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物
- NT1 プルトニル複合物

プルトニウム硫酸塩

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

プルトニウム炉

- BT1 原子炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 スーパーフェニックス炉（*superphenix reactor*）
- NT1 ゼファー炉
- NT1 セフォー炉
- NT1 フェニックス炉
- NT1 マズルカ炉
- NT1 ラプソディー炉
- NT1 ランプレー 1 号炉
- NT1 e b r－1 号炉
- NT1 h c l w r 型炉
- NT1 j a t r（ふげん）炉
- NT1 p r c f 炉
- NT1 s b r－1 号炉
- NT1 s b r－2 号炉
- NT1 s b r－5 号炉
- NT1 s t a c y（定常臨界実験装置）
- NT1 t r a c y（過渡臨界実験装置）
- RT ヴェアラ炉
- RT クリンチリバー高速増殖炉
- RT スニーク炉
- RT ゼニス炉
- RT ゼブラ炉
- RT ペロヤルスクー 3 号炉
- RT b n-3 5 0 炉
- RT e b r－2 号炉
- RT p f r（高速増殖原型）炉

プルトニル化合物

- *BT1 プルトニウム化合物
- RT プルトニル複合物

プルトニル複合物

- 1983-09-06*
- *BT1 プルトニウム複合物
- RT プルトニル化合物

フルトシー 1 号炉

- フィラデルフィア電力エネルギー社、ペンシルベニア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却（*h t g r*）型炉

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

フルトナー 2 号炉

フィラデルフィア電力エネルギー社、ペンシルベニア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ブルドーベイ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 ボフォート海
- *BT1 湾
- RT アラスカ州

ブルニマ炉

1983 年より廃炉の措置。
UF プルニマー 1 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

プルニマー 1 号炉

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
USE プルニマ炉

プルニマー 2 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10
1986 年より廃炉の措置。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

プルニマー 3 号炉

INIS: 1993-03-11; ETDE: 1993-04-16
バーバ原子力研究センター、ムンバイ、インド。1991 年より廃炉の措置。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ブルネイ・ダルサラーム国

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1976-07-07

- BT1 アジア

フルハム・サイモン・カーブ法

2000-04-12
ガス工場からのアンモニア液と直接煙道ガスを反応させ、溶液の処理により硫酸アンモニウムと硫黄を取り出すことによって、煙道ガスから硫黄を回収する方法。
USE 脱硫

フルビッツ効果

- UF ベーテ・フルビッツ効果
- RT 原子核模型

フルフラー

- UF 2-フルラーアルデヒド
- *BT1 アルデヒド
- *BT1 フラン類

ブルプル酸

1996-07-18
ムレキシンドとしても知られている。
USE ピリミジン類

- USE 染料
- USE 有機酸素化合物

フルボ酸

- *BT1 有機酸
- RT フミン酸
- RT 土
- RT 腐植土

ブルマイヤーサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
BT1 熱力学サイクル
RT 太陽熱空調機

ブルマンワシントン州立大学炉

1993-11-09
USE w s u r 炉

フルレックスプロセス

2000-04-12
1996 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ブルロニクス

- *BT1 ポリエチレングリコール
- *BT1 洗剤

ブルンジ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-06-20
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ブルンスビュッテル炉

ハンブルク、ドイツ連邦。2011 年8 月に恒久的シャットダウン。
SF k k b 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ブレアデ装置

- *BT1 磁気鏡

ブレアフェーズ規則

USE ブレア模型

フレアリング

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-12-10
RT エネルギー損失
RT 天然ガス
RT 燃焼

ブレア模型

- UF ブレアフェーズ規則
- RT 弾性散乱

ブレイトンサイクル

断熱圧縮、等圧加熱、断熱膨張、等圧冷却から構成される熱力学的サイクル。
BT1 熱力学サイクル
RT ブレイトンサイクル電力システム
RT 熱力学

ブレイトンサイクル電力システム

1999-01-29
1999 年1 月まで、BRAYTON CYCLE およびPOWER GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電力系統
RT ガスタービン
RT ブレイトンサイクル
RT 太陽熱エンジン

ブレインスボロー i r l プールタイプ炉

USE i r l 炉

ブレイン炉

コロラド・パブリック・サービス社、コロラド州、米国。1989 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
UF フォート・セント・ブレイン炉（高温ガス炉原型炉）
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ブレイキ

- BT1 機械部品
- NT1 水ブレイキ
- RT エネルギー回収ブレイキ

フレーザー・ファルコ方法

USE 分散関係

フレーザー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 川
RT カナダ

プレート

シートまたはフォイルよりも厚い。
RT シート
RT スラブ
RT 型
RT 斜方晶系形状
RT 箔
RT 方形形状

ブレードウッドー 1 号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ブレードウッドー 2 号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

プレートテクトニクス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
少ない数（1 0－2 5）の大規模で広範な厚いプレートの特徴とした地球モデルに基づくグローバルテクトニクスで、（大陸と海洋地殻と海洋マントルの両方の分野から構成されるブロック）で、それぞれはマントル内で粘性のある下地層上に「浮いており」、多かれ少なかれ他とは独立して移動している。
BT1 構造地質学
RT ギンドワナ
RT 海洋底拡大
RT 古地磁気学
RT 地殻
RT 沈み込み帯

ブレード（コンプレッサー）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE コンプレッサーブレード

ブレード（タービン）

USE タービンブレード

フレーバーモデル

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
UF トゥールースモデル

UF トップクォーク模型
UF ビューティ模型
UF ボトムクォーク模型
*BT1 クォーク模型
RT チャーモニウム
RT トップニウム
RT ビューティ粒子
RT 最高粒子
RT 小林・益川行列
RT 量子フレーバカ学
RT 量子色力学
RT 量子数

フレーバカ学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 量子フレーバカ学

プレーリードッグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

ブレーション

2007-08-13
弦理論とその仲間の（M-理論とブレーション宇宙論）で表示される、高次元時空。
UF p-ブレーション
UF s-ブレーション
NT1 dブレーション
RT 宇宙膨張
RT 宇宙模型
RT 弦理論
RT 粒子模型

ブレーション宇宙論

2007-08-13
USE m理論

ブレーション模型

2007-08-13
USE m理論

ブレーション理論

2007-08-13
USE m理論

ブレオマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 有糸分裂阻害薬
RT 治療
RT 腫瘍

プレオン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
クォークとレプトンの両方の構成要素である仮定粒子。
*BT1 仮説粒子
RT カラーモデル
RT クォーク
RT レプトン
RT 合成模型

プレクシガラス

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート
RT p m m a（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

プレクトン

2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT エニオン

プレグナン

1996-10-23
UF プレグナンジオール
UF プレグナントリオール
*BT1 ステロイド
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 黄体ホルモン

プレグナンジオール

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1980-11-25
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグナントリオール

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1980-11-25
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグネノロン

USE ヒドロキシプレグネノン

プレザントン米国 n t r 炉

USE n t r 炉

プレシオ治療

USE 放射線治療

プレス

RT 圧縮成型
RT 押出し加工
RT 工作機械
RT 鍛造
RT 道具

プレストレストコンクリート

*BT1 コンクリート
*BT1 複合材料

ブレッガー鉱

2000-04-12
*BT1 閃ウラン鉱

フレクスタイム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 選択的勤務時間制

フレッティング腐食

*BT1 腐食

プレドニゾロン

*BT1 グルココルチコイド

プレドニゾン

*BT1 グルココルチコイド

フレドホルム形積分方程式

*BT1 積分方程式

フレネルレンズ

1976-06-23
通常のレンズを同心円状の領域に分割し厚みを減らしたレンズであり、のこぎり状の断面を持つ。
BT1 レンズ
RT 太陽光集光器

フレネル係数

1 から屈折率の 2 乗の逆数を引いた値。
RT 可視光
RT 屈折
RT 屈折率（refractive index）

フレネル反射鏡

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-09-08
滑らかな反射器、例えば、放物面反射器の光学特性を有するように配置された、向きを変化させることができるミラー。
BT1 鏡
*BT1 太陽熱反射鏡

プレハブビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
UF 金属製工場製造ビル
UF 工場製造ビル
BT1 建物
RT 移動住宅

フレヤ石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

ブレリー・アイランドー 1 号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・ブレリーアイランドー 1 号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ブレリー・アイランドー 2 号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・ブレリーアイランドー 2 号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

フレロビウム

2013-06-05
2013 年 6 月までは元素 114 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンクワジウム
UF エカ鉛
UF 元素 114
*BT1 超アクチニド元素

フレロビウム 285

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 285 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 285
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 286

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 286 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 286
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

フレロビウム 287

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 287 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 287
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 288

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 288 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 288
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

フレロビウム 289

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 289 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 289
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フレロビウム 292

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 292 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 292
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

フレロビウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

フレロビウム化合物

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

フレロビウム同位体

2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 114 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 同位体
BT1 同位体
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 289
NT1 フレロビウム 292

フレンケル欠陥

*BT1 空格子点

ブレンステッド酸

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1983-09-15
プロトン供与体としての酸。
*BT1 無機酸
RT ルイス酸

ブレンフロプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
コッペルス・トチェック加圧大気圧プロセスから派生した加圧噴流床ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ブレンリス炉

2010-08-17
USE モンダレー e l - 4 号炉

フロイント・アジュバント

RT 抗原

ブロークンペア近似

1978-08-14
核におけるペアリング相関関係を扱うために開発された、核子番号を保存する方法。セニョリティ・シェル・モデルへの近似で、準粒子の残留相互作用を考慮に入れたもの。
*BT1 近似
RT 核理論
RT 殻模型

フローサイトメーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
USE 細胞流システム

フローシート

UF フローシート
*BT1 ダイアグラム

フローシート

USE フローシート

ブロードアウン

RT 冷却材喪失事故

フローティングゾーン技術

USE 帯域融解

フローティングルーフタンク

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 タンク
RT 石油
RT 貯蔵施設

ブロードニング (ライン)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 線幅拡大

ブロードランズ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニュージールランド
RT 地熱水系

フローニンゲン大学原子核物理研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE k v i (原子核物理研究所)

フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28
USE k v i サイクロトロン

フローニンゲン (k v i) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE k v i サイクロトロン

プローブ

UF ゾンデ
NT1 イオンプローブ
NT1 ミューオンプローブ
NT1 音プローブ
NT1 磁気プローブ
NT1 重陽子プローブ
NT1 静電探針
NT1 中性子プローブ
NT1 電気プローブ
NT2 プラズマイーター
NT2 ラングミュアプローブ
NT1 電子プローブ
NT1 陽子プローブ
RT センサー
RT 坑井検層設備
RT 測定器

フローモデル

UF 模型 (流れ)
BT1 数理モデル
RT 熱水力
RT 流体流動

ブローリー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
*BT1 カリフォルニア州
BT1 地熱フィールド

フローレンサイト

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE リン酸塩鉱物
USE 放射性鉱物

ブローン歴青

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
熱いアスファルトを通じて、制御された条件下で、空気を吹き付けてビチューメンを生産する特殊な型。1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ビチューメン

フロー計数管

UF 流体流動カウンタ
*BT1 放射線検出器
RT ガイガー・ミュラー計数管
RT 比例計数管

プロカイン

UF ノボカイン
*BT1 麻酔薬

プロカ方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 量子力学

プログノーズ科学衛星

BT1 衛星

プログラミング

コンピュータ・プログラミングに限定。
PLANNING をも見よ。
UF コンピュータプログラミング
NT1 データフロー処理
NT1 ベクトルプロセッシング
NT1 並列処理
RT エキスパートシステム
RT グラフィカルユーザーインターフ
ェース
RT コンピュータ
RT コンピュータコード
RT コンピュータプログラムドキュメ
ンテーション
RT プログラミング言語
RT メモリー管理
RT 計算機実行プログラム
RT 人工知能
RT 耐故障性コンピュータ
RT 知識ベース
RT 翻訳プログラム

プログラミング言語

1996-07-23
E T D E の有効なディスクリプタであつ
た U F の項目に示されている特定の言語
だけでなく、自然言語。
UF コンピュータ言語
UF 言語 (プログラミング)
UF 自然言語
UF 模擬
UF f o r t h
UF p l - 1 1 言語
UF s p e a k e a s y
NT1 バスカル
NT1 プロローグ
NT1 a d a
NT1 a l g o l
NT1 b a s i c
NT1 c o b o l
NT1 f o r t r a n
NT1 j a v a
NT1 l i s p (リスト処理プログラム
)
NT1 p l / i 言語
NT1 p y t h o n
RT コンピュータコード
RT コンピュータプログラムドキュメ
ンテーション
RT プログラミング
RT 翻訳プログラム

プログレスレポート

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
プログレスレポートに対して、リテラリ
ーインジケータの Y と組み合わせた場
合に限定。
BT1 ドキュメントタイプ

プロゲスチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 黄体ホルモン

フロケ機能

BT1 関数
RT 微分方程式

プロジェクト溶接

1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 抵抗溶接

プロジェクター (走査)

USE 走査測定プロジェクター

プロジェクト・アイビー

2002-06-07
1996 年 3 月まで、IVY PROJECT は E T D
E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

プロジェクト・アップショット

1976-11-17
USE アップショット作戦

プロジェクト・アポロ

USE アポロ計画

プロジェクト・アンヴィル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE アンヴィル作戦

プロジェクト・ヴェラ

1976-11-17
USE ヴェラ作戦

プロジェクト・キャッスル

1976-11-17
USE キャッスルプロジェクト

プロジェクト・グリーンハウス

1976-11-17
USE グリーンハウス作戦

プロジェクト・クロスロード

1976-11-17
USE クロスロード作戦

プロジェクト・サンシャイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE サンシャイン作戦

プロジェクト・サンダーバード

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
USE サンダーバード作戦

プロジェクト・ジャングル

2002-06-07
1996 年 3 月まで、JANGLE PROJECT は E
T D E の有効なディスクリプタであつた
。
USE 核爆発

プロジェクト・ソルト・ヴォールト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ソルト・ヴォールト作戦

プロジェクト・ドミニク

1976-11-17
USE ドミニク作戦

プロジェクト・ハードタック

1976-11-17
USE ハードタック作戦

プロジェクト・バッファロー

1996-06-26
1996 年 6 月まで、BUFFALO PROJECT は
E T D E の有効なディスクリプタであつ
た。
USE 核爆発

プロジェクト・ブラウシェア

USE ブラウシェア作戦

プロジェクト・ブラムボブ

1976-11-17
USE ブラムボブ作戦

プロジェクト・ベッドロック

INIS: 1976-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ベッドロック作戦

プロジェクト・レッドウィング

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE レッドウィングプロジェクト

プロジェクト管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
USE 計画管理

プロジェクト独立評価システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE p i e s (プロジェクト独立評価
システム)

プロスタグランジン

RT ホルモン
RT 前立腺

プロセスコンピュータ

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1979-05-25
通常デジタルである、技術プロセスの制
御に使用されるコンピュータ。
BT1 コンピュータ
RT オンライン制御システム
RT リアルタイムシステム
RT 原子炉制御系

プロセス加熱

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1975-09-12
工業プロセスのための熱。
UF 熱 (プロセス)
*BT1 熱
NT1 太陽プロセス熱
NT1 地熱プロセス加熱
RT プロセス加熱用原子炉
RT レトルト処理
RT 複合目的発電所

プロセス加熱用原子炉

BT1 原子炉
NT1 オゲスタ炉
NT1 サーマス炉
NT1 スローポーク・w n r e 炉
NT1 ミッドランドー 1 号炉
NT1 ミッドランドー 2 号炉
NT1 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供
給炉)
NT1 p m - 2 a 炉
NT1 s e r 炉
NT1 s l - 1 号炉
NT1 s m - 1 a 号炉
NT1 s n a p - t s f 炉
NT1 s n a p 1 0 号炉
NT2 s l 0 f s - 1 号炉
NT2 s l 0 f s - 3 号炉
NT2 s l 0 f s - 4 号炉
RT プロセス加熱
RT 動力炉

プロセス解決

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1978-04-27
UF メッキ溶液
*BT1 溶液

プロセス開発試験設備

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-01-10
UF *p d u* (プロセス開発試験設備)
BT1 機能模型
RT パイロットプラント
RT ベンチスケール実験
RT 現地試験
RT 実証プラント

プロセス開発炉

USE *p d p* 炉

プロセス制御

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1975-12-16
BT1 制御
RT 再処理
RT 処理
RT 選鉱 (ore processing)
RT 廃棄物処理

プロダクション検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
石油や天然ガス井の生産状況を測定するために、管の内部で実行される検層。計装には、流量計、大型圧力計、濃度計、水削り速度計、温度計、放射性トレーサーツール、キャリパー、ケーシングカラー探知器、流体サンプラーなど。
BT1 坑井検層

プロタミン

1996-07-08
1996 年 8 月まで、SALMIN は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF サルミン
*BT1 タンパク質
*BT1 血液凝固薬
RT 核タンパク質

プロチウム

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-04-26
USE 水素 1

ブロッキング

USE チャンネリング

ブロッキング発振器

*BT1 振動子
RT パルス発生器

ブロックス熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
高熱量ガスにアップグレードすることができる低熱量ガスの生産用高温ゾーンを供給するために、純酸素を用いた固体廃棄物の熱分解のためのユニオンカーバイド社プロセス。
UF ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物処理プラント

ブロックドルフ炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
ヴィルシュターマールシュ、ホルシュタイン州、ドイツ連邦。
UF 原子力発電所ブロックドルフ炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

プロッター

*BT1 コンピュータグラフィックス装置

RT コンピュータグラフィックス
RT 表示装置

プロップ剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
一般的には砂や岩石、地下の地層が破碎されたときに形成される人工割れ目を支えるために使用される材料。
RT ボーリング孔連結
RT 抗井封印
RT 天然ガス井

プロッホの定理

RT 量子力学

プロッホ壁

1976-02-05
隣接する強磁性領域間の数百の格子定数の有限の厚さを持つ遷移層。
BT1 領域構造

プロッホ方程式

BT1 方程式
RT 磁気共鳴

プロテウス属

*BT1 バクテリア
RT 土
RT 糞便

プロテウス炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、アールガウ州、スイス。
UF ヴェレンリンゲンプロテウス炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

プロテオリピド

USE リボタンパク質

プロトアクチニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

プロトアクチニウム 212

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-10-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 213

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 214

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 215

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 216

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 217

1977-09-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 218

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 219

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 220

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 221

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 222

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 223

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 224

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 225

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 226

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 227

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 228

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロトアクチニウム 229

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 230

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 年寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 232

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 232 ターゲット

1979-11-02

BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 233

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 233 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 234

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 235

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 236

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 237

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 238

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 239

1996-01-11

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 240

2007-11-22

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウムイオン

*BT1 イオン

プロトアクチニウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 プロトアクチニウム化合物

NT1 フッ化プロトアクチニウム

NT1 プロトアクチニウムヨウ化物

NT1 塩化プロトアクチニウム

NT1 臭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウムヨウ化物

1997-01-28

1996 年10 月から2008 年2 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

プロトアクチニウムリン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15

1997 年3 月から2007 年11 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プロトアクチニウム化合物

*BT1 リン酸塩

プロトアクチニウム化合物

1996-11-13

UF プロトアクチニウム添加合金

BT1 アクチニド化合物

NT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

NT2 フッ化プロトアクチニウム

NT2 プロトアクチニウムヨウ化物

NT2 塩化プロトアクチニウム

NT2 臭化プロトアクチニウム

NT1 プロトアクチニウムリン酸塩

NT1 プロトアクチニウム硝酸塩

NT1 プロトアクチニウム水酸化物

NT1 プロトアクチニウム水素化物

NT1 プロトアクチニウム硫酸塩

NT1 酸化プロトアクチニウム

NT1 炭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウム合金

1996-07-23

1 %以上のプロトアクチニウム（Pa）を含む合金。

UF プロトアクチニウム添加合金

*BT1 アクチニド合金

プロトアクチニウム硝酸塩

1996-07-23

1996 年7 月から2007 年11 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プロトアクチニウム化合物

*BT1 硝酸塩

プロトアクチニウム水酸化物

1996-07-23

1996 年7 月から2007 年11 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プロトアクチニウム化合物

*BT1 水酸化物

プロトアクチニウム水素化物

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-08-06
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
HYDRIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 水素化物

プロトアクチニウム添加合金

2000-03-28
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE プロトアクチニウム化合物
USE プロトアクチニウム合金

プロトアクチニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 213
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロトアクチニウム 240

プロトアクチニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

プロトアクチニウム硫酸塩

1996-07-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
SULFATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 硫酸塩

プロトニウム

2000-04-10
*BT1 ハドロン原子
RT バリオニウム
RT ポジトロニウム
RT ミューオニウム
RT 反陽子
RT 陽子

プロトボルフィリン

*BT1 ボルフィリン
BT1 色素
RT ヘモグロビン

プロトロンビン

*BT1 血液凝固因子

プロトン衛星

BT1 衛星
RT インターコスモス磁気圏観測衛星
RT コスモス衛星

プロトン交換膜燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
UF 高分子電解質燃料電池
*BT1 固体電解質燃料電池
RT 再生燃料電池
RT 直接メタノール型燃料電池

プロトン磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 陽子
USE n m r スペクトル

プロトン励起 x 線分光法分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-10-07
USE p i x e (粒子励起 x 線) 分析法

プロニー法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
複素指数の合計と合わせることで、
実験データのパラメトリック特性評価を
得る手段。
BT1 パラメトリック分析
BT1 数学
RT データ解析
RT データ処理
RT 最小自乗近似
RT 数値解析

プロパイン

USE プロピン

プロバジェン

USE アレン

プロパノール

UF プロパノール (1-)
UF プロピルアルコール
UF 1-プロパノール
UF 2-プロパノール
*BT1 アルコール

プロパノール (1-)

ETDE: 2002-04-26
USE プロパノール

プロパノン

USE アセトン

プロパルギル基

*BT1 アルキル基

プロパン

*BT1 アルカン

プロパージン

2000-04-12
補体の一成分。1997 年 3 月まで E T D E
の有効なディスクリプタであった。
USE セリンプロテアーゼ
USE 補体

プロピオロニトリル

2000-04-12
UF シアノアセチレン
*BT1 ニトリル

プロピオン酸

*BT1 モノカルボン酸

プロピルアルコール

USE プロパノール

プロピル基

*BT1 アルキル基

プロピレン

UF プロペン
*BT1 アルケン
RT ポリプロピレン

プロピン

UF プロパイン
UF メチルアセチレン
*BT1 アルキン

プロフラビン

*BT1 フラビン
BT1 突然変異原
RT アクリフラビン

プロペナール

USE アクロレイン

プロペン

USE プロピレン

プロマジン

USE 精神安定薬

プロメタジン

ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 抗ヒスタミン剤

プロメチウム

UF イリニウム
*BT1 希土類

プロメチウム 126

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 127

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 128

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 129

2006-01-18
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 130

- INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 131

- INIS: 1998-10-20; ETDE: 1998-11-04*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 132

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 133

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 134

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 135

- INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12*
- *BT1 プロメチウム同位体
 - *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 136

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 137

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 138

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 139

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 140

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 141

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 142

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 143

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 144

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1986-04-29*
- BT1 ターゲット

プロメチウム 146

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147 ターゲット

- INIS: 1984-05-24; ETDE: 1980-01-15*
- BT1 ターゲット

プロメチウム 148

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149 ターゲット

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12*
- BT1 ターゲット

プロメチウム 150

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プロメチウム 151

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 152

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 153

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 154

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 155

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 156

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 157

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 158

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 159

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 160

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プロメチウム 161

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プロメチウム 162

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プロメチウム 163

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プロメチウムイオン

*BT1 イオン

プロメチウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プロメチウム化合物
NT1 フッ化プロメチウム
NT1 プロメチウムヨウ化物
NT1 塩化プロメチウム
NT1 臭化プロメチウム

プロメチウムヨウ化物

1996-07-23
1996 年7月から2008 年2 月まで、
PROMETHIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 プロメチウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

プロメチウムリン酸塩

2000-04-12
1997 年3 月から2007 年11 月まで、
PROMETHIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 リン酸塩

プロメチウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 プロメチウムハロゲン化物
NT2 フッ化プロメチウム
NT2 プロメチウムヨウ化物
NT2 塩化プロメチウム
NT2 臭化プロメチウム
NT1 プロメチウムリン酸塩
NT1 プロメチウム硝酸塩
NT1 プロメチウム水酸化物
NT1 酸化プロメチウム

プロメチウム合金

1996-07-23
PROMETHIUM ADDITIONS をも見よ。
1996 年7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 希土類合金

プロメチウム硝酸塩

*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 硝酸塩

プロメチウム水酸化物

2000-04-12
*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 水酸化物

プロメチウム添加合金

1996-07-23
1 %未満のプロメチウム (Pm) を含む
合金はここに含まれる。
*BT1 希土類添加合金

プロメチウム同位体

BT1 同位体
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133

NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 162
NT1 プロメチウム 163

プロメチウム複合物

*BT1 希土類複合物

プロメックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
液体金属の抽出に続く熔融塩を用いた抽
出によるセラミック酸化物または炭化物
燃料の再処理方法。1995 年1 月までE T
DE の有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

プロモアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-12-08
1994 年4 月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE アミン
USE 有機臭素化合物

プロモウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機臭素化合物
NT1 b u d r (プロモデオキシウリジ
ン)

プロモスルホフタレイン

BT1 インジケーター
*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 スルホン酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬
*BT1 有機臭素化合物
RT フタル酸
RT 放射性医薬品

プロモデオキシウリジン

USE b u d r (プロモデオキシウリジ
ン)

プロモホルム

*BT1 臭素化脂肪族炭化水素

RT メタン
RT 炭化水素

プロラクチン

USE l t h

フロリジン

1996-10-23
1997 年3 月まで、PHLORIZIN がE T D E
でこの概念を表現するために使用された
。
USE ケトン
USE 配糖体

フロリジン（2'-グルコシドフロレチン）

1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ケトン
USE 配糖体

フロリダ海流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
USE メキシコ湾流

フロリダ州

1997-06-17
*BT1 u s a （アメリカ合衆国）
NT1 ケープケネディ
RT エバーグレイズ国立公園
RT チャタフチ川
RT ビスケーン湾
RT ビネラスプラント
RT 米国メキシコ湾岸
RT 米国東海岸

フロリダ大学炉

2000-04-12
USE u f t r 炉

フロリダ大炉

USE u f t r 炉

プロリン

UF 2-ピロリジンカルボン酸
*BT1 アミノ酸
*BT1 ピロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT ヒドロキシプロリン

フロレドジン

1996-10-23
1997 年3 月まで、PHLORIZIN がE T D E
でこの概念を表現するために使用された
。
USE ケトン
USE 配糖体

プロローグ

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

フロン

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
RT クロロフルオロカーボン
RT 炭化水素
RT 低温学
RT 冷媒

プロング

USE 粒子飛跡

ブロンコ実験

2000-04-12
1994 年9 月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE ブラウシェア作戦
USE 核爆発

フンボルトガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
このプロセスは、溶融鉄中の炭素の溶解
に基づく。タールや他の重い炭化水素の
ような副産物を生じずに、石炭は完全に
変換される。生成されたガスは、実質的
に硫黄を含まない。
*BT1 石炭ガス化

フンボルト湾

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE カリフォルニア州
USE 太平洋

フンボルト湾炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクト
リック社、ユリイカ、カリフォルニア州
、米国。1976 年にシャットダウン。1988
年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ブースター（粒子）

USE 粒子ブースター

ブータン王国

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ブートストラップ電流

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 電流
RT プラズマ
RT 新古典輸送理論
RT 非誘導電流駆動

ブートストラップ模型

*BT1 合成模型
RT カップリング

プール

1992-04-07
USE 池

プール型原子炉

UF スイミングプール型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アガタ炉
NT1 アストラ炉
NT1 アブサラ炉
NT1 アボガドロ r s-1 号炉
NT1 イアン- r 1 号炉
NT1 イシス炉
NT1 オパール炉
NT1 カブリ炉
NT1 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT1 クロッカス炉
NT1 コンソート- 2 号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 スヴィエルク r- 2 号炉
NT1 スカラベ炉

NT1 スローポーク型炉

NT2 スローポーク r m c 炉
NT2 スローポーク s r c 炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール
 炉
 NT2 スローポーク・w n r e 炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トリトン炉
NT1 バルサー・バッフアロー炉
NT1 バルサー・ローリー炉
NT1 バーン炉
NT1 フーバス炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリーラ炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジネー- 1 号炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラ・レイナ r e c h- 1 号炉
NT1 リド炉
NT1 ロ・アギーレ r e c h- 2 号炉
NT1 東芝原子炉（t t r- 1）
NT1 a r m f- 1 号炉
NT1 a t r c 炉
NT1 b a w t r 炉
NT1 b e r- 2 号炉
NT1 b r r 炉
NT1 b s r- 1 号炉
NT1 b s r- 2 号炉
NT1 c a r r 炉
NT1 c m r r 炉
NT1 c p- 6 号炉
NT1 d r- 2 号炉
NT1 e t r c 炉
NT1 e t r r- 2 号炉
NT1 f m r b 炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r g- 1 号炉
NT1 f r g- 2 号炉
NT1 f r j- 1 号炉
NT1 f r m 炉
NT1 f r m- ii 炉
NT1 f r n 炉
NT1 g a シオアベッシー, 炉
NT1 g t r 炉
NT1 h a n a r o （先進的高中性子束
 ）炉
NT1 h o r 炉
NT1 h t r （日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉）
NT1 i e a r- 1 号炉
NT1 i h n i- 1 炉
NT1 i r- 1 0 0 炉
NT1 i r l 炉
NT1 i r r- 1 号炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t- ソフィア炉
NT1 i r t- 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT1 i r t- 2 0 0 0 モスクワ炉
NT1 i r t- c 炉
NT1 i r t- d p r k 炉
NT1 i r t- f 炉
NT1 i v v- 2 m 炉

NT1 i v v - 7 炉
NT1 j e n 炉
NT1 j e n - 1 号炉
NT1 j e n - 2 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 4 号炉
NT1 j r t r 炉
NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT1 l p r 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 l r - 0 炉
NT1 l t i r 炉
NT1 m n r 炉
NT1 n s c r 炉
NT1 n u r 炉
NT1 o s u r 炉
NT1 p a r r - 1 号炉
NT1 p i k 物理モデル炉
NT1 p r p r 炉
NT1 p r r - 1 号炉
NT1 p s t r 炉
NT1 p t r 炉
NT1 p u r - 1 号炉
NT1 r 2 - 0 号炉
NT1 r a - 1 0 号炉
NT1 r a - 6 号炉
NT1 r a - 8 号炉
NT1 r b m 炉
NT1 r i n s c 炉
NT1 r i t m o 炉
NT1 r p - 1 0 号炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 r v - 1 号炉
NT1 s a p h i r 炉
NT1 s p e r t - 4 号炉
NT1 s p r i a e 炉
NT1 s p r r - 3 0 0 炉
NT1 s t e k 炉
NT1 s t i r 炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t r - 2 号炉
NT1 t r r - 1 号炉
NT1 t z 1 炉
NT1 t z 2 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u m n e - 1 号炉
NT1 u m r r 炉
NT1 u t r r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 v r - 1 号炉
NT1 w p i r 炉
NT1 w s u r 炉
NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)

プール型試験用原子炉チョークリバー
1993-11-09
USE p t r 炉

プール型臨界集合体o r n l
USE o r n l - p c a 炉

プール実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

プール沸騰
*BT1 沸騰

プール (燃料貯蔵)
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-04-26
USE 燃料貯蔵プール

ふ化
INIS: 1992-09-18; ETDE: 1975-10-28
RT 卵

ベアード・アルパート真空計
*BT1 電離ゲージ

ベアウオール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ドラムウオール

ヘイウッドモデル
2000-03-28
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中性子輸送理論

ヘイシャムーA炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ヘイシャムーB炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ベイツ研究所l i n a c m i t
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE m i tベイツ研究所ライナック

ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
2005-03-18
ブームクレイ層形成における高レベル放射性廃棄物処分のための実験サイト、モル、ベルギー。
BT1 地下施設
*BT1 放射性廃棄物施設
RT ボーム粘土

ベイナイト
RT マルテンサイト
RT 鋼

ヘイブナー1号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978 年7月まで、KOSHKONONG-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF w u p - 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT1 コシユコノンガー1号炉

ヘイブナー2号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978 年7月まで、KOSHKONONG-2

REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF w u p - 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT1 コシユコノンガー2号炉

ベイリアイト
1996-06-26
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ベイリープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
固形の都市ゴミを中間B T Uガスへ転換する際に空気を使用する流動床熱分解プロセス。1994 年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ベイリーー1号炉
ノーザン・インディアナ公共事業会社、バイリータウン、インディアナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヘインズ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
アルカリ金属アルミノケイ酸塩を使用して脱硫・硫黄回収を行う吸着プロセス。1994 年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヘーバー地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
BT1 地熱フィールド
RT カリフォルニア州

ベガステラレータ
UF ベガトカマク型装置
UF ベガ装置
*BT1 ステラレータ
RT トカマク型装置

ベガトカマク型装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペカンノキ
INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-05-31
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ベガード則
RT 結晶格子
RT 合金系

ベガ宇宙探査機
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 宇宙船

ベガ装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペガーズ臨界実験
USE ペギー炉

ペガーズ炉
カダラッシュ原子力研究センター、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1974 年より廃炉の措置。
UF カダラッシュ燃料要素試験炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヘキサデカン

*BT1 アルカン

ヘキサデカン酸

UF パルミチン酸
*BT1 モノカルボン酸

ヘキサノール

UF ヘキシルアルコール
*BT1 アルコール

ヘキサヒドロピリジン

USE ピペリジン

ヘキサメチレンジアミン四酢酸

1996-10-23
1997 年 3 月まで、HMDTA が E T D E で
この概念を表現するために使用された。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

ヘキサメチレンテトラミン

USE ウロトロピン

ヘキサン

*BT1 アルカン
RT シクロヘキサン

ヘキサン酸

UF カプロン酸
*BT1 モノカルボン酸

ヘキシルアルコール

USE ヘキサノール

ヘキシル基

*BT1 アルキル基

ヘキセン

*BT1 アルケン

ヘキソキナーゼ

*BT1 リン酸転移酵素

ヘキソサミン

*BT1 アミン
*BT1 六炭糖
NT1 グルコサミン

ヘキソシル トランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
酵素番号 2.4.1.
*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ

ペギー炉

1976 年より廃炉の措置。
UF ベーグズ臨界実験
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

へき開

BT1 ミクロ構造
RT 結晶化

RT 結晶成長

べき級数

BT1 級数展開
RT 数学

ヘクサポール

BT1 多極子

ヘクター炉

UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペクチン

*BT1 多糖類
*BT1 代用血液
RT ガラクツロン酸
RT グルクロン酸

ヘクトライト

USE モンモリロナイト

ベクトル

BT1 テンソル
NT1 アイソベクトル
RT スピノル
RT テンソル力
RT バナハ空間
RT ヘルムホルツ定理
RT ポインティング定理
RT ラブラシアン
RT 固有ベクトル
RT 数学

ベクトルカレント

*BT1 代数カレント
RT 軸性ベクトルカレント
RT c v c 理論
RT p c v c 理論
RT v - a 理論

ベクトルプロセッシング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-11-09
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ
RT スーパーコンピュータ
RT 並列処理
RT c e d a r コンピュータ

ベクトル支配模型

*BT1 粒子模型
RT ベクトル中間子

ベクトル軸のベクトル理論

USE v - a 理論

ベクトル場

RT 場の量子論
RT 量子色力学

ベクトル中間子

1995-08-07
スピンおよびパリティ 1- を備えた中間子。

SF ウブシロン共鳴
*BT1 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT1 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT1 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
NT1 オメガ (1 4 2 0) 中間子
NT1 オメガ (1 6 0 0) 中間子
NT1 オメガ (7 8 2) 中間子
NT1 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT1 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT1 ブサイ (3 6 8 5) 中間子
NT1 ブサイ (3 7 7 0) 中間子
NT1 ブサイ (4 0 4 0) 中間子
NT1 ブサイ (4 1 6 0) 中間子
NT1 ブサイ (4 4 1 5) 中間子
NT1 ロー (1 4 5 0) 中間子
NT1 ロー (1 7 0 0) 中間子
NT1 ロー (2 1 5 0) 中間子
NT1 ロー (7 7 0) 中間子
NT1 d * (2 0 1 0) 中間子
NT1 j /φ (3 0 9 7) 中間子
NT1 k * (1 4 1 0) 中間子
NT1 k * (1 6 8 0) 中間子
NT1 k * (8 9 2) 中間子
NT1 b * (5 3 2 5) 中間子
RT グルーオン
RT グルーオン模型
RT ヒッグス模型
RT ベクトル支配模型
RT 中間子九重項

ベクトル電流部分的保存則

1993-11-09
USE p c v c 理論

ペグマタイト

非常に粗い粒度の火成岩、インターロッキングクリスタルを伴い、通常不規則な岩脈、鉱脈、レンズ、特に、地球の奥深くで固まったと考えられている大きな貫入性の火成岩の固まりの周りで、見つかる。

*BT1 深成岩
RT ゼノタイム
RT 雲母
RT 花崗岩
RT 長石

ベクレル

2012-06-04
RADIOACTIVITY RANGE をも見よ。
USE 放射線量単位
USE s i 単位

ベクレル石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム

ベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 ベクレル範囲 10 - 1 0 0

NT1 ベクレル範囲 01－10
NT1 ベクレル範囲 100－1000

ベクレル範囲 10－100

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲 01－10

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲 100－1000

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

へこみ (腐食)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
USE 腐食デンティング

ベスブ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 ウラン鉱物

ヘスペリジン

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE フラボン
USE 配糖体

ベタイン

*BT1 アミノ酸
*BT1 四級アンモニウム化合物
*BT1 脂肪作用薬
RT カルニチン

ペタベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

ペタル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
リチウム・アルミニウム珪酸塩の式単位で、ペグマタイト内に発生。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸リチウム

ペタワットレーザー

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-10-02
USE ペタワット出力領域
USE レーザー

ペタワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
10¹⁵～10¹⁸ W。
UF ペタワットレーザー
BT1 出力領域
NT1 出力領域 01－10 pw
NT1 出力領域 10－100 pw
NT1 出力領域 100－1000 pw

ペチジン

UF デメロール
UF メペリジン
UF dolantol
*BT1 ピペリジン
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 鎮痛薬
*BT1 芳香族
*BT1 麻薬 (narcotics)

ペチュラトカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
*BT1 トカマク型装置

ベックサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
SEE ミスト・リフトサイクル
SEE リフトサイクル

ベックルンド (backlund) 変換

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ベックルンド (baecklund) 変換

ベックルンド (BAECKLUND) 変換

1980-05-14
UF ベックルンド (backlund) 変換
BT1 変換
RT ソリトン
RT 非線形問題

ベッセル関数

UF ノイマン関数
UF ハンケル関数
BT1 関数
RT ノイマン級数

ベッセル微分方程式

USE フォッカー・プラנק方程式

ベッティ電力研究所

ベティス原子力研究所、ペンシルベニア州、米国。
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT ペンシルベニア州

ベッドロック作戦

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1976-07-07
UF スティルトンハッシュドエコー実験
UF ハッシュドエコー実験
UF プロジェクト・ベッドロック
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

ベツナウー 1 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
UF 北東スイス発電－1 号炉
UF n o k－1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ベツナウー 2 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
UF 北東スイス発電－2 号炉
UF n o k－2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペテルスブルグ原子物理学研究所

1997-08-08
1997 年 7 月まで、LENINGRAD INSTITUTE OF NUCLEAR PHYSICS がこの概念を表現するために使用された。
UF ペテルブルグ核物理研究所
UF レニングラード核物理学研究所
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

ペテルブルグ核物理研究所

2016-07-28
USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

ヘテロダイン受信機

1976-02-11
UF スーパーヘテロダイン受信機
*BT1 マイクロ波装置
*BT1 無線装置
RT 周波数変換機
RT 放射計

ヘテロポリアニオン

*BT1 陰イオン
BT1 複合体
RT タングストリン酸
RT モリブドリン酸

ヘテロポリ酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
リン酸との比重>4 である金属錯体酸。MOLYBDOPHOSPHORIC ACID、TUNGSTOPHOSPHORIC ACID をも見よ。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 無機酸

ヘテロ接合

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-07-18
1981 年 7 月まで、SEMICONDUCTOR JUNCTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
BT1 半導体接合
RT ホモ接合
RT 量子井戸

ペテンstek 炉

USE s t e k 炉

ペテン高中性子束炉

USE h f r (高中性子束) 炉

ペテン低中性子束炉

USE l f r 炉

ベトナムトリガマークii型炉

2000-04-12
USE トリガー 2 型ダラト炉

ベトナムトリガマーク 2 型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー 2 型ダラト炉

ベトナムの機関

1993-08-06
BT1 国家機関

ベトナム社会主義共和国

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1978-03-08
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT 中央計画経済

ペトラ蓄積リング

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
陽電子－電子－タンデム－リング加速器施設。
BT1 蓄積リング

ペトロシックスプロセス

2000-04-12
ブラジル国営石油会社ペトロブラス社により開発されたプロセスで、オイルシェール微粉を処理することができる。再循環ガスを加熱するために外部加熱炉を使

用する以外はガス燃焼のプロセスと同様。
RT オイルシェール

ペトロフ・ガレルキン法
USE ガレルキン・ペトロフ法

ベナン共和国
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-07-18
UF ダホメ王国
BT1 アフリカ
RT ニジェール川

ベニオフ帯
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
地震震源クラスタに沿って大陸の下に沈み込む平面。これは下降面の上面に相当する。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 地震
USE 沈み込み帯

ペニシラミン
UF メルカプトアミノイソ吉草酸
UF メルカプトバリン
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤

ペニシリン
*BT1 抗生物質

ペニングイオン源
UF p i g 型イオン源
*BT1 プラズマイオン源
RT ペニング放電

ペニングゲージ
USE フィリップス真空計

ペニング効果
RT 電離

ペニング放電
UF 直交磁場放電
BT1 放電
RT スパッタイオンポンプ
RT ペニングイオン源

ベニ油
USE ごま油

ベネズエラ・ボリバル共和国
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT o p e c (石油輸出国機構)

ベネチアーノ模型
*BT1 粒子模型
NT1 双対共鳴模型
RT 散乱振幅

ペネトレーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
NT1 地中貫通型爆弾
NT2 地下ペネトレーター
RT 兵器

ペネレックプロセス
2000-04-12
二酸化硫黄を三酸化硫黄へ酸化する V 触媒を用いた排ガスの脱硫プロセス。
*BT1 脱硫
RT 硫黄

ベバトロン
*BT1 シンクロトロン
RT ベバラック

ベバラック
INIS: 1999-01-20; ETDE: 1975-10-01
ベバトロンへのローレンス・バークレー国立研究所の重イオン線形加速器 (superHILAC) のリンク。
UF バークレー・ベバラック
*BT1 円形加速器
RT スーパー重イオン線形加速器
RT ベバトロン

ヘパリン
*BT1 ムコ多糖
*BT1 抗凝固薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT マスト細胞

ヘパリン敵対者
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 血液凝固薬

ヘビ
*BT1 は虫類

ペプシン
酵素番号 3.4.23.1 と 酵素番号 3.4.23.2 と 酵素番号 3.4.23.3.
*BT1 酸性プロテイナーゼ
RT 胃
RT 消化

ヘプタン
*BT1 アルカン

ヘプタン酸
UF エナント酸
UF ヘプチル酸
*BT1 モノカルボン酸

ペプチド
*BT1 タンパク質
NT1 グリシルグリシン
NT1 シクロスボリン
NT1 ポリペプチド
NT2 エンドセリン
NT2 エンドルフィン
NT3 エンケファリン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 キニン
NT3 ブラジキニン
NT2 グルカゴン
NT2 グルタチオン
NT2 レプチン
RT 発熱物質

ペプチドホルモン
1995-07-03
*BT1 タンパク質
BT1 ホルモン

NT1 インスリン
NT1 エリスロポイエチン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 グルカゴン
NT1 セクレチン
NT1 チロニン
NT1 レプチン
NT1 甲状腺ホルモン
NT2 ジョードサイロニン
NT2 チロカルシトニン
NT2 チロキシ
NT2 トリヨードチロニン
NT1 脳下垂体ホルモン
NT2 オキシトシン
NT2 バソプレッシン
NT2 リベリン
NT3 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT2 性腺刺激ホルモン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT3 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT3 l t h
NT2 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT2 s t h (成長ホルモン)
NT2 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT1 副甲状腺ホルモン
NT1 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
RT ラクトゲン
RT 成長因子

ペプチド加水分解酵素
酵素番号 3.4.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミノペプチターゼ
NT1 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT1 セリンプロテアーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 キモトリプシン
NT2 トリプシン
NT2 フィブリノリジン
NT1 酸性プロテイナーゼ
NT2 ペプシン
NT1 非特異的ペプチダーゼ
NT2 ウロキナーゼ
NT2 レニン
NT1 s h - プロテイナーゼ
NT2 カテプシン (cathepsins)
NT2 パパイン
NT2 連鎖球菌プロテイナーゼ
RT タンパク質加水分解

ヘプチル基
*BT1 アルキル基

ヘプチル酸
USE ヘプタン酸

ヘプテン
*BT1 アルケン

ペプトン
*BT1 タンパク質

ペブルスプリングスー 1 号炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルスプリングスー 2 号炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルベッド炉

- *BT1 ガス冷却炉
- *BT1 固体均質号炉
- NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
- NT1 t h t r - 3 0 0 炉
- NT1 v g - 4 0 0 炉
- NT1 v g r - 5 0 炉

ヘマチン

USE ヘム

ヘマトキシリン

- 1996-06-28
- *BT1 ピラン
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 染料

ヘマトポルフィリン

- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- RT ヘモグロビン

ヘマトポルフィリン (ヘム)

USE ヘム

ヘミアセタール脱水素酵素

- INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
- 酵素番号 1.1.
- *BT1 酸化還元酵素
- NT1 アルコール脱水素酵素
- NT1 乳酸脱水素酵素

ヘミセルロース

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- 植物細胞のセルロース繊維の周囲にある複合糖、ヘキソース糖、ペントース糖、ウロン型糖酸のグループ。セルロースとは化学的に関係はない。
- *BT1 多糖類
- NT1 キシラン
- RT セルロース
- RT バイオマス
- RT リグニン
- RT 木材

ヘミン

USE ヘム

ヘム

- UF ヘマチン
- UF ヘマトポルフィリン (ヘム)
- UF ヘミン
- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- RT カルボキシヘモグロビン
- RT ヘモグロビン
- RT メトヘモグロビン
- RT 鉄

ヘモグロビン

- *BT1 グロビン
- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- NT1 メトヘモグロビン
- RT カルボキシヘモグロビン
- RT プロトポルフィリン
- RT ヘマトポルフィリン
- RT ヘム
- RT 血鉄素
- RT 呼吸
- RT 赤血球
- RT 鉄
- RT 貧血症

ヘモシアニン

- *BT1 金属タンパク質
- RT 血液

ヘモフィラス属

- UF ヘモフィルス属
- *BT1 バクテリア

ヘモフィルス属

- USE ヘモフィラス属

ヘラジカ

- USE シカ

ペラティゼーション手順

- 1996-07-18
- 1997 年 3 月まで、FEINBERG-PAIS THEORY が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- SEE レプトン
- SEE 弱い相互作用

ベラドンナ

- 1997-01-28
- 1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 双子葉植物綱
- USE 薬用植物

ベラルーシ共和国

- INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
- 1993 年 1 月まで、BYELORUSSIAN SSR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 白ロシア社会主義共和国
- SF ソヴィエト連邦
- SF ソビエト社会主義共和国連邦
- SF u s s r
- *BT1 東欧

ペラルゴン酸

- USE ノナン酸

ヘラルド炉

- 英国国防省、アルダーマストン、レディング、バークシャー州、英国。
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ヘリアンサス・アナス

- USE ヒマワリ

ベリー

- *BT1 果実
- NT1 イチゴ
- NT1 ブルーベリー
- NT1 ラズベリー

ベリーズ

- INIS: 1997-04-29; ETDE: 1979-12-10
- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国

ペリーマンー 1 号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
- ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペリーマンー 2 号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
- ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペリーー 1 号炉

- ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、ノースペリー、オハイオ州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ペリーー 2 号炉

- クリーブランド電力会社、ノースペリー、オハイオ州、米国。1979 年の建設開始後 1994 年にキャンセル。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ヘリウム

- *BT1 希ガス
- RT ヘリウム脆化
- RT 低温液体

ヘリウム 10

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ヘリウム 2

- 1980-02-26
- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ダイブロトン

ヘリウム 3

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- NT1 ヘリウム 3a
- NT1 ヘリウム 3a1
- NT1 ヘリウム 3b
- RT ヘリウム 3 ビーム
- RT 量子流体

ヘリウム 3A

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
- 超流動ヘリウム 3 の位相。
- *BT1 ヘリウム 3

RT 超流動

ヘリウム 3A1

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1977-06-02
超流動ヘリウム3の位相。
*BT1 ヘリウム3
RT 超流動

ヘリウム 3B

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
超流動ヘリウム3の位相。
*BT1 ヘリウム3
RT 超流動

ヘリウム 3ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヘリウム 3ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ヘリウム3

ヘリウム 3反応

*BT1 荷電粒子反応

ヘリウム 4

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
NT1 ヘリウムi
NT1 ヘリウムii
RT ヘリウム4ビーム
RT ラムダ点
RT 量子流体

ヘリウム 4ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヘリウム 4ビーム

*BT1 イオンビーム
NT1 アルファビーム
RT ヘリウム4

ヘリウム 4反応

USE アルファ反応

ヘリウム 5

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム 6

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム6ビーム

ヘリウム 6ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ヘリウム 6ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム6

ヘリウム 6反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム 7

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム 8

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム8ビーム

ヘリウム 8ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム8

ヘリウム 8反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム 9

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウムイオン

*BT1 イオン
NT1 ヘリウム灰
RT アルファ粒子

ヘリウムジェット方法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 反応生成物輸送システム

ヘリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヘリウム化合物
NT1 ヘリウム塩化物

ヘリウム・キセノンレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム・ネオンレーザー

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム塩化物

*BT1 ヘリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ヘリウム化合物

1996-06-28
BT1 希ガス化合物
NT1 ヘリウムハロゲン化物
NT2 ヘリウム塩化物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 水素化ヘリウム

ヘリウム灰

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
熱核反応生成物。
*BT1 ヘリウムイオン
RT アルファ粒子
RT 強制冷却方式リミタ
RT 熱核反応

ヘリウム希釈冷凍

*BT1 冷凍
RT ヘリウム希釈冷凍機
RT 低温学
RT 冷蔵庫

ヘリウム希釈冷凍機

1982-06-09
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT ヘリウム希釈冷凍

ヘリウム三重水素化

1977-09-06
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 三重水素化

ヘリウム酸化物

2000-04-12
1996年7月から2007年11月まで、*HELIUM COMPOUNDS* および*OXIDES*がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 酸化物

ヘリウム水酸化物

1996-06-28
1996年6月から2007年11月まで、*HELIUM COMPOUNDS* および*HYDROXIDES*がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水酸化物

ヘリウム生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム脆化

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1985-03-26
金属格子中にヘリウム取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT ヘリウム
RT 格子間ヘリウム発生
RT 脆性
RT 破壊特性

ヘリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヘリウム10
NT1 ヘリウム2
NT1 ヘリウム3
NT2 ヘリウム3a
NT2 ヘリウム3a1
NT2 ヘリウム3b
NT1 ヘリウム4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム5
NT1 ヘリウム6
NT1 ヘリウム7
NT1 ヘリウム8

NT1 ヘリウム 9

ヘリウム燃焼

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
天体物理分野のプロセスに限定。

BT1 星の燃焼

RT わい星 (矮星)

RT 元素の合成

RT 恒星進化

RT 赤色巨星

ヘリウム発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム複合物

BT1 複合体

ヘリウム方法

USE 同位体年代測定

ヘリウム冷却炉

1998-01-29

***BT1** ガス冷却炉

NT1 ヴィダルー 1 号炉

NT1 ヴィダルー 2 号炉

NT1 サミット 1 号炉

NT1 サミット 2 号炉

NT1 シュメハウゼン-2 号炉

NT1 ドラゴン炉

NT1 ピーチ・ボトム 1 号炉

NT1 フルトン 1 号炉

NT1 フルトン 2 号炉

NT1 ブレイン炉

NT1 超高温ガス冷却炉

NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉

NT1 e b o r 炉

NT1 e g c r 炉

NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉

NT1 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)

NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉

NT1 i e a - z p r 炉

NT1 t h t r -3 0 0 炉

NT1 u h t r e x 炉

NT1 v g -4 0 0 炉

NT1 v g r -5 0 炉

RT 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

ヘリウムI

ラムダ点 (約 2. 2 K) 以上の温度で安定している液体ヘリウム 4 の位相。

***BT1** ヘリウム 4

ヘリウムII

絶対零度とラムダ点 (約 2. 2 K) 以上の温度の間で安定している液体ヘリウム 4 の位相。

***BT1** ヘリウム 4

***BT1** 量子流体

RT フィルム流動

RT ランダウ液体ヘリウム理論

RT 超流動

ヘリオシス属

USE ワタノミムシ

ヘリオスタット

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-07

***BT1** 太陽熱設備

NT1 太陽光追尾システム

RT 制御系

RT 太陽光追尾

RT 中央集光型試験施設

ヘリオス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1979-07-24
レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模 C O 2 レーザー施設。

RT アンタレス施設

RT レーザー核融合炉

RT 炭酸ガスレーザー

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ヘリオス装置

***BT1** q 装置

ヘリオトロン

1998-09-29

***BT1** 密閉系プラズマ装置

RT トルサトロンステラレータ

RT l h d ヘリカル型装置

ヘリオトロン E ステラレータ

ー

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
京都大学ヘリオトロン核融合研究センター、京都府、日本。

***BT1** ステラレータ

ペリオド (原子炉)

USE 原子炉ペリオド

ヘリカル回転式スクリュエキスパンダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

UF リショルム・エンジン

RT タービン

RT ロータリーエンジン

ヘリカル不安定性

UF スクリュエ不安定性

***BT1** プラズママクロ不安定性

ペリクテリア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
セルラーゼ生産菌。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 真菌類

ヘリコプター

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1982-04-09

BT1 航空機

ヘリコン共鳴

BT1 共鳴

RT 超伝導

ヘリコン波

***BT1** 電磁放射線

ヘリシティ

BT1 粒子特性

RT キラリティー

RT スピン

RT 角運動量

ベリヤーエフ理論

RT 核構造

RT 超伝導

ベリリア

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
USE 酸化ベリリウム

ベリリウム

1996-07-16
1996 年 8 月まで、BERYLLIUM-ALPHA および BERYLLIUM-BET は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF アルファ型ベリリウム

UF ベリリウム減速

UF ベータ型ベリリウム

***BT1** アルカリ土類金属

RT 減速材

ベリリウム 10

***BT1** ベリリウム同位体

***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体

***BT1** 偶偶核

***BT1** 軽い核

***BT1** 年寿命放射性同位体

RT ベリリウム 10 ビーム

ベリリウム 10 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ベリリウム 10 ビーム

2014-04-25

***BT1** 放射性イオンビーム

RT ベリリウム 10

ベリリウム 11

***BT1** ベリリウム同位体

***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体

***BT1** 偶奇核

***BT1** 軽い核

***BT1** 秒寿命放射性同位体

RT ベリリウム 11 ビーム

ベリリウム 11 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

ベリリウム 11 ビーム

2014-04-25

***BT1** 放射性イオンビーム

RT ベリリウム 11

ベリリウム 11 反応

1995-03-28

***BT1** 重イオン反応

ベリリウム 12

***BT1** ベリリウム同位体

***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体

***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体

***BT1** 偶偶核

***BT1** 軽い核

ベリリウム 13

***BT1** ベリリウム同位体

***BT1** 偶奇核

***BT1** 軽い核

ベリリウム 14

***BT1** ベリリウム同位体

***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体

***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体

***BT1** 偶偶核

***BT1** 軽い核

ベリリウム 15

2007-09-26
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ベリリウム 16

2007-09-26
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 5

*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ベリリウム 6

*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 6 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ベリリウム 7

*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
RT ベリリウム 7 ビーム
RT ベリリウム 7 反応

ベリリウム 7 ターゲット

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
BT1 ターゲット

ベリリウム 7 ビーム

*BT1 放射性イオンビーム
RT ベリリウム 7

ベリリウム 7 反応

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1985-10-25
*BT1 重イオン反応
RT ベリリウム 7

ベリリウム 8

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 8 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

ベリリウム 8 反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1981-01-30
*BT1 重イオン反応

ベリリウム 9

*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
RT ベリリウム 9 ビーム

ベリリウム 9 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ベリリウム 9 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ベリリウム 9

ベリリウム 9 反応

*BT1 重イオン反応

ベリリウムイオン

*BT1 イオン

ベリリウムホウ化物

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ベリリウム化合物

1997-06-17
SF ガドリ石
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ酸ベリリウム
NT1 セレン化ベリリウム
NT1 テルル化ベリリウム
NT1 ハロゲン化ベリリウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 臭化ベリリウム
NT1 ベリリウムホウ化物
NT1 リン化ベリリウム
NT1 リン酸ベリリウム
NT1 酸化ベリリウム
NT1 硝酸ベリリウム
NT1 水酸化ベリリウム
NT1 水素化ベリリウム
NT1 炭化ベリリウム
NT1 炭酸ベリリウム
NT1 窒化ベリリウム
NT1 硫化ベリリウム
NT1 硫酸ベリリウム
RT ベリリウム中毒症
RT 減速材

ベリリウム基合金

*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム減速

USE ベリリウム

ベリリウム減速炉

UF 炉内熱イオン炉
UF i t r 炉
*BT1 金属減速型炉
NT1 アガタ炉
NT1 マリア炉
NT1 核燃焼炉
NT1 b r - 0 2 号炉
NT1 e b o r 炉
NT1 e w g - 1 号炉

ベリリウム合金

1 %以上のベリリウム (B e) を含む合金。
BT1 合金
NT1 ベリリウム基合金
NT1 ベリリウム添加合金
RT 減速材

ベリリウム中毒症

*BT1 塵肺症
RT ベリリウム化合物

ベリリウム添加合金

1 %未満のベリリウム (B e) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 8
NT1 ベリリウム 9

ベリリウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ペリレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ペリロン

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE アルソン酸
USE ジカルボン酸
USE スルホン酸
USE ナフトール

ペリンダバ条約

1999-01-26
アフリカ核兵器禁止条約。
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

ペリンデュナ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペルー共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アマゾン川
RT アンデス山脈

ペルオキシダーゼ

酵素番号 1.11.
*BT1 酸化還元酵素
NT1 カタラーゼ
RT ポルフィリン

ペルオキシ基

BT1 基

ペルオキシ二硫酸

BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 過硫酸塩
RT 硫酸

ベルギウスプロセス

2000-04-12
高い圧力と温度での水素で処理することによる合成原油への石炭の触媒転換。
*BT1 石炭液化

ベルギーの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関

ベルギー王国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT o e c d（経済協力開発機構）

ベルギー炉-3／vulcain

ベルギー02号炉
USE b r - 0 2 号炉

ベルギー1号炉

USE b r - 1 号炉

ベルギー2号炉

USE b r - 2 号炉

ベルギー3号炉

USE b r - 3 号炉

ベルグバウ・フォルシュンクプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
硫黄回収を伴う活性コークスに吸着により120 から150℃で二酸化硫黄を除去する。
。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター・ウィラープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
排ガスから、二酸化硫黄、窒素酸化物、微粒子を吸着し硫黄元素を生成するチャー移動床を用いたドライプロセス。ユニークな特徴は、ルーバー、移動床吸着、チャー熱再生のためのホット不活性砂、そして二酸化硫黄を減らして硫黄にするために石炭を利用すること。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ペルシャ湾

1992-06-04
*BT1 アラビア海
NT1 ホルムズ海峡

ペルセン

USE e d t a（エチレンジアミン四酢酸）

ヘルタープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
炭酸塩の沈殿を防止し、硫酸カルシウムに酸化される亜硫酸カルシウムの沈殿を促進するために塩化物イオンの存在下で石灰乳による、スクラブ水に溶解した排ガス二酸化硫黄との反応。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヘルツシュプリング・ラッセル図

*BT1 ダイアグラム
RT 恒星進化

ベルトコンベア

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-08-12
*BT1 コンベア
RT 採鉱
RT 石炭鉱業

ベルトピンチ

*BT1 縦ピンチ

ベルヌーイの法則

RT 流体流動

ベルヌーイ法

2000-04-12
微細な粉末原料を結晶シード上に酸水素炎を用いて滴下する、単結晶の成長方法。
。
BT1 炎
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶（monocrystals）

ベルの不等式

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17
USE ベル定理

ヘルバイト

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄

ペルヒドロキシル基

2000-04-12
HO2（ヒドロペルオキシ基）。
USE ヒドロペルオキシ基

ベルビル・シュール・ロアールー1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベルビルー1号炉

ベルビル・シュール・ロアールー2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベルビルー2号炉

ベルビルー1号炉

2010-08-17
フランス電力会社、ベルヴィル・シュル・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シェール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF ベルビル・シュール・ロアールー1号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ベルビルー2号炉

2010-08-17
フランス電力会社、ベルヴィル・シュル・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シェール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF ベルビル・シュール・ロアールー2号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ベルフォンテー1号炉

TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ベルフォンテー2号炉

TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ヘルムホルツの自由エネルギー

USE 自由エネルギー

ヘルムホルツの不安定性

UF ケルビン・ヘルムホルツの不安定性
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 流体流動

ヘルムホルツ定理

RT ベクトル

ヘルメックスプロセス

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ベルリンー2号研究炉

USE b e r - 2 号炉

ベル定理

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17
ある量子力学の予測はローカルな隠れた変数理論の全体と矛盾していることを証明する定理。
UF ベルの不等式
RT 陰の変数
RT 量子力学

ベル炉

ニューヨーク・ステート・エレクトリック・アンド・ガス社、カユガ湖、ニューヨーク州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ペレー・ウィルキンス模型

USE ペレー・バック型モデル

ペレー・バック型モデル

UF ペレー・ウィルキンス模型
*BT1 原子核模型
RT 光学模型
RT 非局所ポテンシャル

ペレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
UF 木質ペレット
NT1 吸収材ペレット
NT1 減速ペレット
NT1 増殖ペレット

NT1 燃料ペレット
NT1 廃棄物ペレット

ペレット化

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 成形
RT 凝集
RT 減速ペレット
RT 成型
RT 増殖ペレット
RT 突固め
RT 燃料ペレット
RT 廃棄物ペレット

ペレット入射

1983-03-15
UF 入射 (ペレット)
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料ペレット
RT 燃料供給系

ペレトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1980 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ペレトロン加速器

ペレトロン加速器

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
UF ペレトロン
*BT1 静電加速器
NT1 5 u ペレトロン加速器

ヘロイン

1996-07-08
UF ジアセチルモルヒネ
*BT1 麻薬 (narcotics)
RT コデイン
RT モルヒネ

ベローズ

拡張可能な構造に限定。ベローズが構成要素である装置に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、VALVES や BLOWERS。
RT ポンプ
RT 圧力計
RT 伸縮継手
RT 送風機
RT 弁

ペロブスカイト

C a T i O 3。
*BT1 ペロフスキー石
*BT1 酸化鈮物
RT キンバーライト
RT シンロックプロセス
RT 酸化カルシウム
RT 酸化チタン

ペロフスカイト型結晶構造

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 立方格子

ペロフスキー石

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1976-09-28
最密格子を持つ鈮物で、一般式は $A B X_3$ で、 A と B は金属、 X は非金属で通常酸素。
BT1 鈮物
NT1 ペロブスカイト
RT ナトリウムタングステン青銅

RT フェリ磁性物質
RT 酸化鈮物

ベロヤルスクー 1 号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1983 年に恒久的シャットダウン。廃炉の措置中。
UF $b n p s$ (ベロヤルスク) − 1 号炉
SF ウラル山脈原子力発電所
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー 2 号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。廃炉の措置中。
UF $b n p s$ (ベロヤルスク) − 2 号炉
SF ウラル山脈原子力発電所
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー 3 号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。
UF $b n - 6 0 0$ (ベロヤルスクー 3 号) 炉
SF ウラル山脈原子力発電所
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 $l m f b r$ (液体金属冷却高速増殖) 型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー 4 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。
UF $b n - 8 0 0$ 炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 $l m f b r$ (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ベンジイミダゾール

*BT1 イミダゾール

ベンジジン

1996-10-22
UF ジアミノビフェニル
UF ビフェニルジアミン
*BT1 アミン
*BT1 芳香族
RT ビフェニル

ベンジルアルコール

1982-02-10
UF フェニルカルビノール
*BT1 アルコール
*BT1 芳香族

ペンシルバニア紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ペンシルバニア州トリガ型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE $p s t r$ 炉

ペンシルバニア州立大学ブリージール炉

2010-10-14
ペンシルバニア州立大学、ユニバーシテイパーク、ペンシルバニア州、米国。
USE $p s t r$ 炉

ペンシルバニア州立大学研究炉

1993-11-09
USE $p s t r$ 炉

ペンシルベニア州

*BT1 $u s a$ (アメリカ合衆国)
NT1 ビッツバーグ
RT アレゲーニ川
RT オハイオ川
RT サスケハナ川
RT デラウェア川
RT ベッティ電力研究所
RT ボトマック川流域
RT モノンガヒーラ川流域

ベンジル基

*BT1 アリール基

ベンジル酸

UF ジフェニルグリコール酸
UF ヒドロオキシジフェニル酢酸
*BT1 ヒドロキシ酸

ベンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-17
USE リグロイン

ベンズアルデヒド

UF 安息香アルデヒド
*BT1 アルデヒド

ベンズアントラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンズヒドロール

UF ジフェニルカルビノール
UF ジフェニルメタノール
UF ベンゾヒドロール
*BT1 アルコール

ベンゼドリン

UF フェニルイソプロピルアミン
*BT1 アンフェタミン

ベンゼン

*BT1 芳香族
RT アニリン
RT ニトロベンゼン

ベンゼンジカルボン酸ーオルト

USE フタル酸

ベンゼンジカルボン酸ーパラ

USE テレフタル酸

ベンゾイルアミノ酢酸

USE 馬尿酸

ベンゾイルグリコール

USE 馬尿酸

ベンゾイルグリシン

USE 馬尿酸

ベンゾイルフェニルヒ ドロオキシルアミン
USE b p h（ベンゾイルフェニル l ヒ
ドロオキシルアミン）

ベンゾイル化
*BT1 アシル化

ベンゾイル基
BT1 基

ベンゾインオキシム
*BT1 オキシム

ベンゾオキサゾール
*BT1 オキサゾール

ベンゾキノン
1996-10-23
1997 年 3 月まで、QUINHYDRONE は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF キノン（*chinone*）
UF キノン（*quinone*）
UF キンヒ ドロン
*BT1 キノン類
NT1 クロラニル
NT1 クロラニル酸
NT1 プラストキノン
NT1 ユビキノン

ベンゾチアゾール
*BT1 チアゾール

ベンゾチオフェン
USE チオナフテン

ベンズヒ ドロール
USE ベンズヒ ドロール

ベンズヒ ドロキサム酸
*BT1 ヒドロキサム酸
RT 安息香酸

ベンズピナコール
2000-04-12
1996 年 2 月まで、*TETRAPHENYLETHYLENE GLYCOL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE グリコール

ベンゾピレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンゾピロール
USE インドール

ベンゾフェノン
UF ジフェニルケトン
*BT1 ケトン

ベンゾフラン
*BT1 フラン類
RT ソラレン
RT 有機高分子

ペンタエリトリートルテトラニトラート
USE p e t n（四硝酸ペンタエリスリ
ットペンスリット）

ペンタジエン
2000-05-04
*BT1 ジエン

ペンタシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 放射線防護剤

ペンタセン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
UF 2、3、4、7－ジベンジアント
ラセン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ペンタノール
UF アミルアルコール
UF ペンチルアルコール
*BT1 アルコール

ペンタメチレンイミン
USE ビペリジン

ペンタメチレンジアミン
USE カダベリン

ペンタン
*BT1 アルカン

ペンタンジオン（2，3）
ETDE: 2002-04-26
USE 2－3－ペンタンジオン

ペンタン酸
USE 吉草酸

ベンチスケール実験
1981-05-11
UF 実験室スケール実験
RT プロセス開発試験設備
RT 現地試験
RT 試験
RT 実験室設備
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

ベンチマーク
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1978-09-11
UF ベンチマーク試験
RT 基準
RT 規準認識マーカー
RT 実験データ
RT 標準化

ベンチマーク試験
INIS: 1979-05-28; ETDE: 2002-06-13
USE ベンチマーク

ベンチュリースクラバ
2013-11-27
*BT1 湿式スクラバ

ベンチュリ管
RT 流量計

ペンチルアルコール
USE ペンタノール

ペンチル基
UF アミル基
*BT1 アルキル基

ベンチレーション・システム
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1978-01-23
RT 換気
RT 気流
RT 空気浄化システム
RT 空調

RT 室内空調システム
RT 置換換気

ペンテン
*BT1 アルケン

ペントース
*BT1 単糖
NT1 アラビノース
NT1 キシロース
NT1 デオキシリボース
NT1 リブロース
NT1 リボース
RT リボシド

ペントシルトランスフェラーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
酵素番号 2.4.2.
*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT1 ヒポキサンチン・ホスホリボシル
トランスフェラーゼ

ペントタール
1996-10-23
1997 年 3 月まで、*THIOPENTAL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE バルビツール酸塩
USE 有機硫黄化合物

ペントナイト
柔らかく、可塑性、多孔質、明るい色の
岩でコロイド珪酸から主として成り、粘
土鉱物（主にモンモリロナイト群）から
本質的に構成される。
*BT1 粘土
*BT1 無機イオン交換体
RT モンモリロナイト

ペントバルビタール
ETDE: 1981-04-20
1982 年 10 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE ネンプタール

ベンハム実験
1994-10-13
バウライン作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ベンフィールド・プロセス
2000-04-12
石炭や石油の部分酸化やナフサ改質によ
る代替天然ガスの製造時に生じるサワー
天然ガスと生ガスから、二酸化炭素、硫
化水素、硫化カルボニルを除去するた
めの方法。
*BT1 脱硫

ペンフォールド・ライス法
RT 制動放射（bremsstrahlung）

ペンローズ・ツイスター理論
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ツイスター理論

へん形動物門（へん形動物門）
UF ケルカリア
UF 虫（条虫）
SF ぜん虫（蠕虫）
*BT1 無脊椎動物

NT1 渦虫類
NT2 ブラナリア
NT1 吸虫綱
NT2 肝蛭属
NT2 住血吸虫属
NT1 条虫綱

へん桃腺（扁桃腺）

USE リンパ系
USE 咽頭

ベン油

USE ごま油

ベーカー山

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1976-08-24

*BT1 カスケード山脈
RT ワシントン州

ベークライト

*BT1 プラスチック
RT フェノール類
RT ホルムアルデヒド
RT 樹脂

ベーコン

USE 食肉

ベースボールシーム構造

*BT1 開放型磁気配位

ベースボール装置

*BT1 オープンブラズマ装置

ペースメーカー

USE 心臓ペースメーカー

ベータ II 装置

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-28

この装置は以前は2XIIIBとして知られていた。

*BT1 磁気鏡

ベータアミノエチルイソチオ尿素

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、AETがこの概念を表現するために使用された。

UF アミノエチルイソチウロニウム臭化物

UF アミノエチルチオブソイドウレア

UF a e t (アミノエチルチオブソイドウレア)

*BT1 アミン

*BT1 チオ尿素類

*BT1 放射線防護剤

ベータトロン

*BT1 円形加速器
RT プラズマベータトロン

ベータトロン振動

*BT1 ビーム力学
BT1 発振
RT q-シフト

ベータビーム（電子）

USE 電子ビーム

ベータビーム（陽電子）

USE 陽電子ビーム

ベータプラス崩壊

UF 陽電子崩壊

*BT1 ベータ崩壊
RT ベータプラス崩壊放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 電子捕獲崩壊

ベータプラス崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 ベータ崩壊放射性同位体

NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 190
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106

NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 183
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 40
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111

NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キュリウム 232
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クロム 42
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 49
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82

NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 100
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 83
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 65
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191

NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 200
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 190
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151

NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 92
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネプツニウム 234
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 パラジウム 101

NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 129
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 238
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 74
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 140
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146

NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 207
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128

NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 209
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 リン 26
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 84
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 182
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98

NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 36
NT1 金 182
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 192
NT1 金 194
NT1 金 196
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 94
NT1 銀 96
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 酸素 13
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 臭素 69
NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 水銀 179
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188

NT1 水銀 191
NT1 水銀 193
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 9
NT1 窒素 12
NT1 窒素 13
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 64
NT1 白金 174
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
RT ベータプラス崩壊

ベータマイナス崩壊

*BT1 ベータ崩壊
NT1 二重ベータ崩壊
NT2 ニュートリノを放出しない二重
ベータ崩壊
RT ベータマイナス崩壊放射性同位体
RT ベータ遅発中性子

ベータマイナス崩壊放射性同位体

1998-01-27

*BT1 ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アインスタインウム 254
NT1 アインスタインウム 255
NT1 アインスタインウム 256
NT1 アインスタインウム 257
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244

NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 248
NT1 アメリシウム 249
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 40
NT1 アルミニウム 41
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 138
NT1 アンチモン 139
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180
NT1 イッテルビウム 181
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 194

NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 161

NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 168
NT1 カリウム 40
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 55
NT1 カリウム 56
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 147
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 85

NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 43
NT1 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75
NT1 サマリウム 151
NT1 サマリウム 153
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 156
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160

NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 164
NT1 サマリウム 165
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 172
NT1 ジスプロシウム 173
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スカンジウム 61
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 ストロントリウム 100
NT1 ストロントリウム 101
NT1 ストロントリウム 102
NT1 ストロントリウム 103
NT1 ストロントリウム 104
NT1 ストロントリウム 105
NT1 ストロントリウム 89
NT1 ストロントリウム 90
NT1 ストロントリウム 91
NT1 ストロントリウム 92
NT1 ストロントリウム 93

NT1 ストロントリウム 94
NT1 ストロントリウム 95
NT1 ストロントリウム 96
NT1 ストロントリウム 97
NT1 ストロントリウム 98
NT1 ストロントリウム 99
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 211
NT1 タリウム 212
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 191
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 185

NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 189
NT1 タンタル 190
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルビウム 171
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 テルル 135

NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 テルル 139
NT1 テルル 140
NT1 テルル 141
NT1 テルル 142
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 77
NT1 ニッケル 80
NT1 ネオジム 147
NT1 ネオジム 149
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 157

NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 33
NT1 ネオン 34
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 65
NT1 バナジウム 66
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150

NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 143
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 145
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 155
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 158
NT1 プラセオジム 159
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 227

NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 ブルトニウム 241
NT1 ブルトニウム 243
NT1 ブルトニウム 245
NT1 ブルトニウム 246
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロトアクチニウム 240
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 162
NT1 プロメチウム 163
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 19
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 219
NT1 ポロニウム 220
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31

NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 39
NT1 マグネシウム 40
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 99
NT1 ユロピウム 150
NT1 ユロピウム 152
NT1 ユロピウム 154
NT1 ユロピウム 155
NT1 ユロピウム 156
NT1 ユロピウム 157
NT1 ユロピウム 158
NT1 ユロピウム 159
NT1 ユロピウム 160
NT1 ユロピウム 161
NT1 ユロピウム 162
NT1 ユロピウム 163
NT1 ユロピウム 164
NT1 ユロピウム 165
NT1 ユロピウム 166
NT1 ユロピウム 167
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144

NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229
NT1 ランタン 138
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 154
NT1 ランタン 155
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 40
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117

NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214

NT1 塩素 36
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 塩素 41
NT1 塩素 50
NT1 金 196
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 銀 108
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 酸素 23
NT1 酸素 24
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97
NT1 水銀 203
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17

NT1	窒素 18
NT1	窒素 19
NT1	窒素 20
NT1	窒素 22
NT1	窒素 23
NT1	中性子過剰同位体
NT1	鉄 59
NT1	鉄 60
NT1	鉄 61
NT1	鉄 62
NT1	鉄 63
NT1	鉄 64
NT1	鉄 69
NT1	鉄 70
NT1	鉄 71
NT1	鉄 72
NT1	銅 64
NT1	銅 66
NT1	銅 67
NT1	銅 68
NT1	銅 69
NT1	銅 70
NT1	銅 71
NT1	銅 72
NT1	銅 73
NT1	銅 74
NT1	銅 75
NT1	銅 76
NT1	銅 77
NT1	銅 78
NT1	銅 79
NT1	銅 80
NT1	白金 197
NT1	白金 199
NT1	白金 200
NT1	白金 201
NT1	硫黄 35
NT1	硫黄 37
NT1	硫黄 38
NT1	硫黄 39
NT1	硫黄 40
NT1	硫黄 43
RT	ベータマイナス崩壊

ベータ・ウラン

*BT1 ウラン

ベータ・ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

ベータ・セリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02

*BT1 セリウム

ベータ・チタニウム

*BT1 チタン

ベータ・トリウム

*BT1 トリウム

ベータ・ニオブ

*BT1 ニオブ

ベータ・ネプツニウム

INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-04-16

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ネプツニウム

ベータ・ハフニウム

*BT1 ハフニウム

ベータ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

ベータ型ベリリウム

1996-07-16

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

ベータ型マンガン

1996-06-28

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE マンガン

ベータ型黄銅

*BT1 黄銅

ベータ型鉄

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄

ベータ検出

*BT1 荷電粒子検出

RT ベータ線スペクトロメータ

RT ベータ分光学

RT ベータ放射量測定

RT ベータ粒子

RT 電子検出

RT 陽電子検出

ベータ源

*BT1 粒子源

RT ベータ粒子

ベータ線スペクトリメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE ベータ分光学

ベータ線スペクトル

BT1 スペクトル

RT ベータ線スペクトロメータ

RT ベータ崩壊

ベータ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター

RT ベータ検出

RT ベータ線スペクトル

RT 電子検出

ベータ線ラジオグラフィー

1976-10-29

紙、薄い箔、その他薄い材料を調べる技術。

*BT1 工業用 x 線撮影法

ベータ線後方散乱厚さ計

USE 放射分析ゲージ

ベータ値

BT1 無次元数

RT プラズマ圧

RT 逆転磁場ピンチ装置

RT 高ベータプラズマ

RT 磁場

RT 中間ベータプラズマ

RT 低ベータプラズマ

ベータ遅発中性子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1988-10-12

*BT1 中性子

RT ベータマイナス崩壊

RT 遅発中性子の先行核

RT 中性子過剰同位体

ベータ遅発陽子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 遅発陽子

ベータ分光学

UF ベータ線スペクトリメトリー

BT1 分光学

RT ベータ検出

ベータ崩壊

1996-07-08

中性子と核の β 崩壊。

SF ウェイ・ウィグナー公式

*BT1 原子核崩壊

NT1 ベータプラス崩壊

NT1 ベータマイナス崩壊

NT2 二重ベータ崩壊

NT3 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

NT1 電子捕獲崩壊

NT2 k 電子捕獲

NT2 l 電子捕獲

NT2 m捕獲

RT ガモフ・テラー規則

RT クニップ・ウーレンバック理論

RT セミレプトン崩壊

RT ファインマン・ゲル・マン理論

RT フィールツの干渉

RT フェルミプロット

RT ベータ線スペクトル

RT ベータ崩壊放射性同位体

RT ベータ粒子

RT リー・ヤン理論

RT 内部イオン化

RT 二成分ニュートリノ理論

RT f t 値

ベータ崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

NT2 アスタチン 205

NT2 アスタチン 206

NT2 アメリシウム 235

NT2 アメリシウム 236

NT2 アルゴン 31

NT2 アルゴン 32

NT2 アルゴン 33

NT2 アルゴン 34

NT2 アルゴン 35

NT2 アルミニウム 22

NT2 アルミニウム 23

NT2 アルミニウム 24

NT2 アルミニウム 25

NT2 アルミニウム 26

NT2 アンチモン 104

NT2 アンチモン 105

NT2 アンチモン 108

NT2 アンチモン 110

NT2 アンチモン 111

NT2 アンチモン 112

NT2 アンチモン 113

NT2 アンチモン 114

NT2 アンチモン 115

NT2 アンチモン 116

NT2 アンチモン 117

NT2 アンチモン 118

NT2 アンチモン 120

NT2	アンチモン 122	NT2	カドミウム 102	NT2	ゲルマニウム 66
NT2	イッテルビウム 153	NT2	カドミウム 103	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	イッテルビウム 158	NT2	カドミウム 104	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	イッテルビウム 160	NT2	カドミウム 105	NT2	コバルト 52
NT2	イッテルビウム 161	NT2	カドミウム 107	NT2	コバルト 53
NT2	イッテルビウム 162	NT2	カドミウム 97	NT2	コバルト 54
NT2	イッテルビウム 163	NT2	カドミウム 98	NT2	コバルト 55
NT2	イッテルビウム 165	NT2	カドミウム 99	NT2	コバルト 56
NT2	イッテルビウム 167	NT2	ガドリニウム 135	NT2	コバルト 58
NT2	イットリウム 79	NT2	ガドリニウム 137	NT2	サマリウム 132
NT2	イットリウム 80	NT2	ガドリニウム 139	NT2	サマリウム 133
NT2	イットリウム 81	NT2	ガドリニウム 142	NT2	サマリウム 134
NT2	イットリウム 82	NT2	ガドリニウム 143	NT2	サマリウム 135
NT2	イットリウム 83	NT2	ガドリニウム 144	NT2	サマリウム 136
NT2	イットリウム 84	NT2	ガドリニウム 145	NT2	サマリウム 137
NT2	イットリウム 85	NT2	ガドリニウム 146	NT2	サマリウム 138
NT2	イットリウム 86	NT2	ガドリニウム 147	NT2	サマリウム 139
NT2	イットリウム 87	NT2	カリウム 35	NT2	サマリウム 140
NT2	イットリウム 88	NT2	カリウム 36	NT2	サマリウム 141
NT2	イリジウム 178	NT2	カリウム 37	NT2	サマリウム 142
NT2	イリジウム 179	NT2	カリウム 38	NT2	サマリウム 143
NT2	イリジウム 180	NT2	カリウム 40	NT2	ジスプロシウム 140
NT2	イリジウム 181	NT2	ガリウム 60	NT2	ジスプロシウム 145
NT2	イリジウム 182	NT2	ガリウム 62	NT2	ジスプロシウム 146
NT2	イリジウム 183	NT2	ガリウム 63	NT2	ジスプロシウム 147
NT2	イリジウム 184	NT2	ガリウム 64	NT2	ジスプロシウム 148
NT2	イリジウム 185	NT2	ガリウム 65	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	イリジウム 186	NT2	ガリウム 66	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	イリジウム 188	NT2	ガリウム 68	NT2	ジスプロシウム 151
NT2	イリジウム 190	NT2	カルシウム 36	NT2	ジスプロシウム 152
NT2	インジウム 100	NT2	カルシウム 37	NT2	ジスプロシウム 153
NT2	インジウム 103	NT2	カルシウム 38	NT2	ジスプロシウム 155
NT2	インジウム 104	NT2	カルシウム 39	NT2	ジスプロシウム 157
NT2	インジウム 105	NT2	キセノン 110	NT2	ジルコニウム 81
NT2	インジウム 106	NT2	キセノン 111	NT2	ジルコニウム 82
NT2	インジウム 107	NT2	キセノン 112	NT2	ジルコニウム 83
NT2	インジウム 108	NT2	キセノン 113	NT2	ジルコニウム 84
NT2	インジウム 109	NT2	キセノン 114	NT2	ジルコニウム 85
NT2	インジウム 110	NT2	キセノン 115	NT2	ジルコニウム 87
NT2	インジウム 112	NT2	キセノン 116	NT2	ジルコニウム 89
NT2	インジウム 114	NT2	キセノン 117	NT2	スカンジウム 40
NT2	エルビウム 145	NT2	キセノン 118	NT2	スカンジウム 41
NT2	エルビウム 146	NT2	キセノン 119	NT2	スカンジウム 42
NT2	エルビウム 147	NT2	キセノン 120	NT2	スカンジウム 43
NT2	エルビウム 148	NT2	キセノン 121	NT2	スカンジウム 44
NT2	エルビウム 149	NT2	キセノン 122	NT2	スズ 100
NT2	エルビウム 150	NT2	キセノン 123	NT2	スズ 102
NT2	エルビウム 151	NT2	キセノン 125	NT2	スズ 103
NT2	エルビウム 152	NT2	キュリウム 232	NT2	スズ 105
NT2	エルビウム 153	NT2	クリプトン 69	NT2	スズ 106
NT2	エルビウム 154	NT2	クリプトン 71	NT2	スズ 107
NT2	エルビウム 155	NT2	クリプトン 72	NT2	スズ 108
NT2	エルビウム 156	NT2	クリプトン 73	NT2	スズ 109
NT2	エルビウム 157	NT2	クリプトン 74	NT2	スズ 111
NT2	エルビウム 158	NT2	クリプトン 75	NT2	ストロンチウム 75
NT2	エルビウム 159	NT2	クリプトン 77	NT2	ストロンチウム 76
NT2	エルビウム 161	NT2	クリプトン 79	NT2	ストロンチウム 77
NT2	エルビウム 163	NT2	クロム 42	NT2	ストロンチウム 78
NT2	オスミウム 172	NT2	クロム 45	NT2	ストロンチウム 79
NT2	オスミウム 173	NT2	クロム 46	NT2	ストロンチウム 80
NT2	オスミウム 174	NT2	クロム 47	NT2	ストロンチウム 81
NT2	オスミウム 175	NT2	クロム 49	NT2	ストロンチウム 83
NT2	オスミウム 176	NT2	ケイ素 24	NT2	セシウム 114
NT2	オスミウム 177	NT2	ケイ素 25	NT2	セシウム 115
NT2	オスミウム 178	NT2	ケイ素 26	NT2	セシウム 116
NT2	オスミウム 179	NT2	ケイ素 27	NT2	セシウム 117
NT2	オスミウム 181	NT2	ゲルマニウム 61	NT2	セシウム 118
NT2	オスミウム 183	NT2	ゲルマニウム 63	NT2	セシウム 119
NT2	カドミウム 100	NT2	ゲルマニウム 64	NT2	セシウム 120
NT2	カドミウム 101	NT2	ゲルマニウム 65	NT2	セシウム 121

NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 132
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セレン 65
NT2 セレン 67
NT2 セレン 68
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 73
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 200
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 190
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 チタン 39
NT2 チタン 40
NT2 チタン 41

NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 45
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 156
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 22
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 92
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 56

NT2 ニッケル 57
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 128
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 19
NT2 ネプツニウム 234
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 129
NT2 パークリウム 236
NT2 パークリウム 238
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 69

NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 74
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 18
NT2 ブラセオジウム 126
NT2 ブラセオジウム 127
NT2 ブラセオジウム 129
NT2 ブラセオジウム 130
NT2 ブラセオジウム 131
NT2 ブラセオジウム 132
NT2 ブラセオジウム 133
NT2 ブラセオジウム 134
NT2 ブラセオジウム 135
NT2 ブラセオジウム 136
NT2 ブラセオジウム 137
NT2 ブラセオジウム 138
NT2 ブラセオジウム 139
NT2 ブラセオジウム 140
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 ホウ素 8
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 162
NT2 ボロニウム 198
NT2 ボロニウム 199
NT2 ボロニウム 200
NT2 ボロニウム 201
NT2 ボロニウム 202
NT2 ボロニウム 203
NT2 ボロニウム 205
NT2 ボロニウム 207
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89

NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 91
NT2 ユロピウム 132
NT2 ユロピウム 134
NT2 ユロピウム 135
NT2 ユロピウム 136
NT2 ユロピウム 138
NT2 ユロピウム 139
NT2 ユロピウム 140
NT2 ユロピウム 141
NT2 ユロピウム 142
NT2 ユロピウム 143
NT2 ユロピウム 144
NT2 ユロピウム 145
NT2 ユロピウム 146
NT2 ユロピウム 147
NT2 ユロピウム 148
NT2 ユロピウム 150
NT2 ユロピウム 152
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 209
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 リン 26
NT2 リン 28
NT2 リン 29
NT2 リン 30
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 92

NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 84
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 182
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 65
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 199
NT2 鉛 201
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34
NT2 塩素 36
NT2 金 182
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 192
NT2 金 194
NT2 金 196

NT2	銀 100	NT2	アインスタイニウム 256	NT2	イッテルビウム 181
NT2	銀 101	NT2	アインスタイニウム 257	NT2	イットリウム 100
NT2	銀 102	NT2	アクチニウム 226	NT2	イットリウム 101
NT2	銀 103	NT2	アクチニウム 227	NT2	イットリウム 102
NT2	銀 104	NT2	アクチニウム 228	NT2	イットリウム 103
NT2	銀 105	NT2	アクチニウム 229	NT2	イットリウム 104
NT2	銀 106	NT2	アクチニウム 230	NT2	イットリウム 105
NT2	銀 108	NT2	アクチニウム 231	NT2	イットリウム 106
NT2	銀 94	NT2	アクチニウム 232	NT2	イットリウム 107
NT2	銀 96	NT2	アクチニウム 233	NT2	イットリウム 108
NT2	銀 98	NT2	アクチニウム 234	NT2	イットリウム 90
NT2	銀 99	NT2	アクチニウム 235	NT2	イットリウム 91
NT2	酸素 13	NT2	アクチニウム 236	NT2	イットリウム 92
NT2	酸素 14	NT2	アスタチン 217	NT2	イットリウム 93
NT2	酸素 15	NT2	アスタチン 218	NT2	イットリウム 94
NT2	臭素 69	NT2	アスタチン 219	NT2	イットリウム 95
NT2	臭素 70	NT2	アスタチン 220	NT2	イットリウム 96
NT2	臭素 71	NT2	アスタチン 221	NT2	イットリウム 97
NT2	臭素 72	NT2	アスタチン 222	NT2	イットリウム 98
NT2	臭素 73	NT2	アスタチン 223	NT2	イットリウム 99
NT2	臭素 74	NT2	アメリシウム 242	NT2	イリジウム 192
NT2	臭素 75	NT2	アメリシウム 244	NT2	イリジウム 194
NT2	臭素 76	NT2	アメリシウム 245	NT2	イリジウム 195
NT2	臭素 77	NT2	アメリシウム 246	NT2	イリジウム 196
NT2	臭素 78	NT2	アメリシウム 247	NT2	イリジウム 197
NT2	臭素 80	NT2	アメリシウム 248	NT2	イリジウム 198
NT2	水銀 179	NT2	アメリシウム 249	NT2	イリジウム 199
NT2	水銀 181	NT2	アルゴン 39	NT2	イリジウム 202
NT2	水銀 182	NT2	アルゴン 41	NT2	インジウム 112
NT2	水銀 183	NT2	アルゴン 42	NT2	インジウム 114
NT2	水銀 184	NT2	アルゴン 43	NT2	インジウム 115
NT2	水銀 185	NT2	アルゴン 44	NT2	インジウム 116
NT2	水銀 186	NT2	アルゴン 45	NT2	インジウム 117
NT2	水銀 187	NT2	アルゴン 46	NT2	インジウム 118
NT2	水銀 188	NT2	アルゴン 48	NT2	インジウム 119
NT2	水銀 191	NT2	アルゴン 52	NT2	インジウム 120
NT2	水銀 193	NT2	アルゴン 53	NT2	インジウム 121
NT2	炭素 10	NT2	アルミニウム 28	NT2	インジウム 122
NT2	炭素 11	NT2	アルミニウム 29	NT2	インジウム 123
NT2	炭素 9	NT2	アルミニウム 30	NT2	インジウム 124
NT2	窒素 12	NT2	アルミニウム 31	NT2	インジウム 125
NT2	窒素 13	NT2	アルミニウム 32	NT2	インジウム 126
NT2	鉄 45	NT2	アルミニウム 34	NT2	インジウム 127
NT2	鉄 46	NT2	アルミニウム 36	NT2	インジウム 128
NT2	鉄 49	NT2	アルミニウム 37	NT2	インジウム 129
NT2	鉄 51	NT2	アルミニウム 40	NT2	インジウム 130
NT2	鉄 52	NT2	アルミニウム 41	NT2	インジウム 131
NT2	鉄 53	NT2	アルミニウム 42	NT2	インジウム 132
NT2	銅 56	NT2	アンチモン 122	NT2	インジウム 133
NT2	銅 57	NT2	アンチモン 124	NT2	インジウム 134
NT2	銅 58	NT2	アンチモン 125	NT2	インジウム 135
NT2	銅 59	NT2	アンチモン 126	NT2	ウラン 237
NT2	銅 60	NT2	アンチモン 127	NT2	ウラン 239
NT2	銅 61	NT2	アンチモン 128	NT2	ウラン 240
NT2	銅 62	NT2	アンチモン 129	NT2	ウラン 241
NT2	銅 64	NT2	アンチモン 130	NT2	ウラン 242
NT2	白金 174	NT2	アンチモン 131	NT2	エルビウム 169
NT2	白金 182	NT2	アンチモン 132	NT2	エルビウム 171
NT2	白金 183	NT2	アンチモン 133	NT2	エルビウム 172
NT2	白金 184	NT2	アンチモン 134	NT2	エルビウム 173
NT2	白金 185	NT2	アンチモン 135	NT2	エルビウム 174
NT2	白金 187	NT2	アンチモン 136	NT2	エルビウム 175
NT2	白金 189	NT2	アンチモン 137	NT2	エルビウム 176
NT2	硫黄 28	NT2	アンチモン 138	NT2	エルビウム 177
NT2	硫黄 29	NT2	アンチモン 139	NT2	オスミウム 191
NT2	硫黄 30	NT2	イッテルビウム 175	NT2	オスミウム 193
NT2	硫黄 31	NT2	イッテルビウム 177	NT2	オスミウム 194
NT1	ベータマイナス崩壊放射性同位体	NT2	イッテルビウム 178	NT2	オスミウム 195
NT2	アインスタイニウム 254	NT2	イッテルビウム 179	NT2	オスミウム 196
NT2	アインスタイニウム 255	NT2	イッテルビウム 180	NT2	オスミウム 197

NT2 オスミウム 199
NT2 オスミウム 200
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 132
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 168
NT2 カリウム 40
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 46
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 54
NT2 カリウム 55
NT2 カリウム 56
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 84
NT2 ガリウム 85
NT2 ガリウム 86
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 54

NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 57
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 138
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 144
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 147
NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 250
NT2 キュリウム 251
NT2 クリプトン 100
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 88
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 55
NT2 クロム 56
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 クロム 60
NT2 クロム 62
NT2 クロム 63
NT2 クロム 64
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 クロム 67
NT2 クロム 68
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 32
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 36
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 38
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 43
NT2 ケイ素 44
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 84
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 88

NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 62
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 74
NT2 コバルト 75
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 156
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 158
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 164
NT2 サマリウム 165
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 172
NT2 ジスプロシウム 173
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 106
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 108
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 110
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 60
NT2 スカンジウム 61
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 スズ 126

NT2 スズ 127
NT2 スズ 128
NT2 スズ 129
NT2 スズ 130
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132
NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 スズ 135
NT2 スズ 136
NT2 スズ 137
NT2 ストロネチウム 100
NT2 ストロネチウム 101
NT2 ストロネチウム 102
NT2 ストロネチウム 103
NT2 ストロネチウム 104
NT2 ストロネチウム 105
NT2 ストロネチウム 89
NT2 ストロネチウム 90
NT2 ストロネチウム 91
NT2 ストロネチウム 92
NT2 ストロネチウム 93
NT2 ストロネチウム 94
NT2 ストロネチウム 95
NT2 ストロネチウム 96
NT2 ストロネチウム 97
NT2 ストロネチウム 98
NT2 ストロネチウム 99
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 140
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 150
NT2 セシウム 151
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 144
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 146
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セリウム 153
NT2 セリウム 154
NT2 セリウム 155
NT2 セリウム 156
NT2 セリウム 157
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 セレン 83
NT2 セレン 84
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86

NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT2 タリウム 204
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 210
NT2 タリウム 211
NT2 タリウム 212
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 188
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 191
NT2 タンタル 180
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 184
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 188
NT2 タンタル 189
NT2 タンタル 190
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 チタン 53
NT2 チタン 54
NT2 チタン 55
NT2 チタン 56
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 チタン 62
NT2 チタン 63
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 172
NT2 ツリウム 173
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 98

NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 170
NT2 テルビウム 171
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 テルル 135
NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 テルル 139
NT2 テルル 140
NT2 テルル 141
NT2 テルル 142
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 234
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 237
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 26
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 34
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ニッケル 63

NT2	ニッケル 65	NT2	パラジウム 115	NT2	ブラセオジム 145
NT2	ニッケル 66	NT2	パラジウム 116	NT2	ブラセオジム 146
NT2	ニッケル 67	NT2	パラジウム 117	NT2	ブラセオジム 147
NT2	ニッケル 69	NT2	パラジウム 118	NT2	ブラセオジム 148
NT2	ニッケル 70	NT2	パラジウム 119	NT2	ブラセオジム 149
NT2	ニッケル 71	NT2	パラジウム 120	NT2	ブラセオジム 150
NT2	ニッケル 72	NT2	パラジウム 121	NT2	ブラセオジム 151
NT2	ニッケル 73	NT2	パラジウム 122	NT2	ブラセオジム 152
NT2	ニッケル 74	NT2	パラジウム 123	NT2	ブラセオジム 153
NT2	ニッケル 75	NT2	パラジウム 124	NT2	ブラセオジム 154
NT2	ニッケル 76	NT2	バリウム 139	NT2	ブラセオジム 155
NT2	ニッケル 77	NT2	バリウム 140	NT2	ブラセオジム 156
NT2	ニッケル 80	NT2	バリウム 141	NT2	ブラセオジム 157
NT2	ネオジム 147	NT2	バリウム 142	NT2	ブラセオジム 158
NT2	ネオジム 149	NT2	バリウム 143	NT2	ブラセオジム 159
NT2	ネオジム 151	NT2	バリウム 144	NT2	フランシウム 220
NT2	ネオジム 152	NT2	バリウム 145	NT2	フランシウム 222
NT2	ネオジム 153	NT2	バリウム 146	NT2	フランシウム 223
NT2	ネオジム 154	NT2	バリウム 147	NT2	フランシウム 224
NT2	ネオジム 155	NT2	バリウム 148	NT2	フランシウム 225
NT2	ネオジム 156	NT2	バリウム 149	NT2	フランシウム 226
NT2	ネオジム 157	NT2	バリウム 150	NT2	フランシウム 227
NT2	ネオジム 158	NT2	バリウム 151	NT2	フランシウム 228
NT2	ネオジム 159	NT2	バリウム 152	NT2	フランシウム 229
NT2	ネオジム 160	NT2	バリウム 153	NT2	フランシウム 230
NT2	ネオジム 161	NT2	バークリウム 248	NT2	フランシウム 231
NT2	ネオン 23	NT2	バークリウム 249	NT2	プルトニウム 241
NT2	ネオン 24	NT2	バークリウム 250	NT2	プルトニウム 243
NT2	ネオン 25	NT2	バークリウム 251	NT2	プルトニウム 245
NT2	ネオン 26	NT2	バークリウム 252	NT2	プルトニウム 246
NT2	ネオン 27	NT2	バークリウム 253	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	ネオン 29	NT2	バークリウム 254	NT2	プロトアクチニウム 232
NT2	ネオン 30	NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 233
NT2	ネオン 31	NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	ネオン 33	NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 235
NT2	ネオン 34	NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 236
NT2	ネプツニウム 236	NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 237
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ビスマス 215	NT2	プロトアクチニウム 238
NT2	ネプツニウム 239	NT2	ビスマス 216	NT2	プロトアクチニウム 239
NT2	ネプツニウム 240	NT2	ビスマス 217	NT2	プロトアクチニウム 240
NT2	ネプツニウム 241	NT2	ビスマス 218	NT2	プロメチウム 146
NT2	ネプツニウム 242	NT2	ヒ素 74	NT2	プロメチウム 147
NT2	ネプツニウム 243	NT2	ヒ素 76	NT2	プロメチウム 148
NT2	ネプツニウム 244	NT2	ヒ素 77	NT2	プロメチウム 149
NT2	バナジウム 50	NT2	ヒ素 78	NT2	プロメチウム 150
NT2	バナジウム 52	NT2	ヒ素 79	NT2	プロメチウム 151
NT2	バナジウム 53	NT2	ヒ素 80	NT2	プロメチウム 152
NT2	バナジウム 54	NT2	ヒ素 81	NT2	プロメチウム 153
NT2	バナジウム 55	NT2	ヒ素 82	NT2	プロメチウム 154
NT2	バナジウム 56	NT2	ヒ素 83	NT2	プロメチウム 155
NT2	バナジウム 57	NT2	ヒ素 84	NT2	プロメチウム 156
NT2	バナジウム 58	NT2	ヒ素 85	NT2	プロメチウム 157
NT2	バナジウム 61	NT2	ヒ素 86	NT2	プロメチウム 158
NT2	バナジウム 62	NT2	ヒ素 87	NT2	プロメチウム 159
NT2	バナジウム 63	NT2	ヒ素 88	NT2	プロメチウム 160
NT2	バナジウム 64	NT2	ヒ素 89	NT2	プロメチウム 161
NT2	バナジウム 65	NT2	ヒ素 90	NT2	プロメチウム 162
NT2	バナジウム 66	NT2	ヒ素 91	NT2	プロメチウム 163
NT2	ハフニウム 181	NT2	ヒ素 92	NT2	ヘリウム 6
NT2	ハフニウム 182	NT2	フッ素 20	NT2	ヘリウム 7
NT2	ハフニウム 183	NT2	フッ素 21	NT2	ヘリウム 8
NT2	ハフニウム 184	NT2	フッ素 22	NT2	ベリリウム 10
NT2	ハフニウム 187	NT2	フッ素 23	NT2	ベリリウム 11
NT2	ハフニウム 188	NT2	フッ素 24	NT2	ベリリウム 12
NT2	パラジウム 107	NT2	フッ素 25	NT2	ベリリウム 14
NT2	パラジウム 109	NT2	フッ素 26	NT2	ホウ素 12
NT2	パラジウム 111	NT2	フッ素 27	NT2	ホウ素 13
NT2	パラジウム 112	NT2	ブラセオジム 142	NT2	ホウ素 14
NT2	パラジウム 113	NT2	ブラセオジム 143	NT2	ホウ素 15
NT2	パラジウム 114	NT2	ブラセオジム 144	NT2	ホウ素 16

NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 19
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 167
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 174
NT2 ホルミウム 175
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 218
NT2 ポロニウム 219
NT2 ポロニウム 220
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 69
NT2 マンガン 70
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 109
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 112
NT2 モリブデン 113
NT2 モリブデン 114
NT2 モリブデン 115
NT2 モリブデン 99
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 163

NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ユウロピウム 167
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 143
NT2 ヨウ素 144
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 224
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 226
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 228
NT2 ラドン 229
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 154
NT2 ランタン 155
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 リン 38
NT2 リン 40
NT2 リン 41
NT2 リン 42
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 177

NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 187
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 191
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 193
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 195
NT2 レニウム 196
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 120

NT2 ロジウム 121
 NT2 ロジウム 122
 NT2 亜鉛 69
 NT2 亜鉛 71
 NT2 亜鉛 72
 NT2 亜鉛 73
 NT2 亜鉛 74
 NT2 亜鉛 75
 NT2 亜鉛 76
 NT2 亜鉛 77
 NT2 亜鉛 78
 NT2 亜鉛 79
 NT2 亜鉛 80
 NT2 亜鉛 81
 NT2 亜鉛 82
 NT2 亜鉛 83
 NT2 鉛 209
 NT2 鉛 210
 NT2 鉛 211
 NT2 鉛 212
 NT2 鉛 213
 NT2 鉛 214
 NT2 塩素 36
 NT2 塩素 38
 NT2 塩素 39
 NT2 塩素 40
 NT2 塩素 41
 NT2 塩素 50
 NT2 金 196
 NT2 金 198
 NT2 金 199
 NT2 金 200
 NT2 金 201
 NT2 金 202
 NT2 金 203
 NT2 金 204
 NT2 金 205
 NT2 銀 108
 NT2 銀 110
 NT2 銀 111
 NT2 銀 112
 NT2 銀 113
 NT2 銀 114
 NT2 銀 115
 NT2 銀 116
 NT2 銀 117
 NT2 銀 118
 NT2 銀 119
 NT2 銀 120
 NT2 銀 121
 NT2 銀 122
 NT2 銀 123
 NT2 銀 124
 NT2 銀 125
 NT2 銀 126
 NT2 銀 127
 NT2 銀 128
 NT2 銀 129
 NT2 銀 130
 NT2 酸素 19
 NT2 酸素 20
 NT2 酸素 21
 NT2 酸素 22
 NT2 酸素 23
 NT2 酸素 24
 NT2 臭素 80
 NT2 臭素 82
 NT2 臭素 83
 NT2 臭素 84
 NT2 臭素 85

NT2 臭素 86
 NT2 臭素 87
 NT2 臭素 88
 NT2 臭素 89
 NT2 臭素 90
 NT2 臭素 91
 NT2 臭素 92
 NT2 臭素 93
 NT2 臭素 94
 NT2 臭素 95
 NT2 臭素 96
 NT2 臭素 97
 NT2 水銀 203
 NT2 水銀 205
 NT2 水銀 206
 NT2 炭素 14
 NT2 炭素 15
 NT2 炭素 16
 NT2 炭素 17
 NT2 炭素 18
 NT2 窒素 16
 NT2 窒素 17
 NT2 窒素 18
 NT2 窒素 19
 NT2 窒素 20
 NT2 窒素 22
 NT2 窒素 23
 NT2 中性子過剰同位体
 NT2 鉄 59
 NT2 鉄 60
 NT2 鉄 61
 NT2 鉄 62
 NT2 鉄 63
 NT2 鉄 64
 NT2 鉄 69
 NT2 鉄 70
 NT2 鉄 71
 NT2 鉄 72
 NT2 銅 64
 NT2 銅 66
 NT2 銅 67
 NT2 銅 68
 NT2 銅 69
 NT2 銅 70
 NT2 銅 71
 NT2 銅 72
 NT2 銅 73
 NT2 銅 74
 NT2 銅 75
 NT2 銅 76
 NT2 銅 77
 NT2 銅 78
 NT2 銅 79
 NT2 銅 80
 NT2 白金 197
 NT2 白金 199
 NT2 白金 200
 NT2 白金 201
 NT2 硫黄 35
 NT2 硫黄 37
 NT2 硫黄 38
 NT2 硫黄 39
 NT2 硫黄 40
 NT2 硫黄 43
 NT1 電子捕獲放射性同位体
 NT2 アインスタイニウム 240
 NT2 アインスタイニウム 241
 NT2 アインスタイニウム 242
 NT2 アインスタイニウム 244
 NT2 アインスタイニウム 245

NT2 アインスタイニウム 246
 NT2 アインスタイニウム 247
 NT2 アインスタイニウム 248
 NT2 アインスタイニウム 249
 NT2 アインスタイニウム 250
 NT2 アインスタイニウム 251
 NT2 アインスタイニウム 252
 NT2 アインスタイニウム 254
 NT2 アクチニウム 214
 NT2 アクチニウム 215
 NT2 アクチニウム 222
 NT2 アクチニウム 223
 NT2 アクチニウム 224
 NT2 アクチニウム 226
 NT2 アスタチン 195
 NT2 アスタチン 197
 NT2 アスタチン 199
 NT2 アスタチン 200
 NT2 アスタチン 201
 NT2 アスタチン 202
 NT2 アスタチン 203
 NT2 アスタチン 204
 NT2 アスタチン 205
 NT2 アスタチン 206
 NT2 アスタチン 207
 NT2 アスタチン 208
 NT2 アスタチン 209
 NT2 アスタチン 210
 NT2 アスタチン 211
 NT2 アメリシウム 231
 NT2 アメリシウム 232
 NT2 アメリシウム 233
 NT2 アメリシウム 234
 NT2 アメリシウム 235
 NT2 アメリシウム 236
 NT2 アメリシウム 237
 NT2 アメリシウム 238
 NT2 アメリシウム 239
 NT2 アメリシウム 240
 NT2 アメリシウム 242
 NT2 アメリシウム 244
 NT2 アルゴン 37
 NT2 アンチモン 103
 NT2 アンチモン 107
 NT2 アンチモン 109
 NT2 アンチモン 110
 NT2 アンチモン 111
 NT2 アンチモン 112
 NT2 アンチモン 113
 NT2 アンチモン 114
 NT2 アンチモン 115
 NT2 アンチモン 116
 NT2 アンチモン 117
 NT2 アンチモン 118
 NT2 アンチモン 119
 NT2 アンチモン 120
 NT2 アンチモン 122
 NT2 イッテルビウム 148
 NT2 イッテルビウム 149
 NT2 イッテルビウム 153
 NT2 イッテルビウム 155
 NT2 イッテルビウム 156
 NT2 イッテルビウム 157
 NT2 イッテルビウム 158
 NT2 イッテルビウム 159
 NT2 イッテルビウム 160
 NT2 イッテルビウム 161
 NT2 イッテルビウム 162
 NT2 イッテルビウム 163
 NT2 イッテルビウム 164

NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 192
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 98
NT2 インジウム 99
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 231
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 144
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170

NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 185
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 96
NT2 カドミウム 97
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 カリウム 40
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 70
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カルシウム 41
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 127
NT2 キュリウム 232
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 239

NT2 キュリウム 241
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クロム 48
NT2 クロム 49
NT2 クロム 51
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 145
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジルコニウム 78
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 スカンジウム 44
NT2 スズ 100

NT2 スズ 102
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 110
NT2 スズ 111
NT2 スズ 113
NT2 スズ 99
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 87
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 134
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 139
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 72
NT2 セレン 73
NT2 セレン 75
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 188

NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 202
NT2 タリウム 204
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 181
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 180
NT2 チタン 39
NT2 チタン 44
NT2 チタン 45
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163

NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 ドブニウム 258
NT2 トリウム 225
NT2 ナトリウム 20
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 59

NT2 ネオジウム 125
NT2 ネオジウム 126
NT2 ネオジウム 129
NT2 ネオジウム 130
NT2 ネオジウム 132
NT2 ネオジウム 133
NT2 ネオジウム 134
NT2 ネオジウム 135
NT2 ネオジウム 136
NT2 ネオジウム 137
NT2 ネオジウム 138
NT2 ネオジウム 139
NT2 ネオジウム 140
NT2 ネオジウム 141
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 259
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 50
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 175
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 103
NT2 パラジウム 91
NT2 パラジウム 92
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 128

NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 248
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 208
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 74
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 253
NT2 ブラセオジウム 125
NT2 ブラセオジウム 127
NT2 ブラセオジウム 128
NT2 ブラセオジウム 129
NT2 ブラセオジウム 130
NT2 ブラセオジウム 132
NT2 ブラセオジウム 133
NT2 ブラセオジウム 134
NT2 ブラセオジウム 135
NT2 ブラセオジウム 136
NT2 ブラセオジウム 137
NT2 ブラセオジウム 138
NT2 ブラセオジウム 139
NT2 ブラセオジウム 140
NT2 ブラセオジウム 142
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233

NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 146
NT2 ベリリウム 7
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 53
NT2 マンガン 54
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246

NT2 メンデレビウム 248
 NT2 メンデレビウム 249
 NT2 メンデレビウム 250
 NT2 メンデレビウム 251
 NT2 メンデレビウム 252
 NT2 メンデレビウム 253
 NT2 メンデレビウム 254
 NT2 メンデレビウム 255
 NT2 メンデレビウム 256
 NT2 メンデレビウム 257
 NT2 メンデレビウム 258
 NT2 モリブデン 83
 NT2 モリブデン 87
 NT2 モリブデン 88
 NT2 モリブデン 89
 NT2 モリブデン 90
 NT2 モリブデン 91
 NT2 モリブデン 93
 NT2 ユウロビウム 132
 NT2 ユウロビウム 133
 NT2 ユウロビウム 139
 NT2 ユウロビウム 140
 NT2 ユウロビウム 141
 NT2 ユウロビウム 142
 NT2 ユウロビウム 143
 NT2 ユウロビウム 144
 NT2 ユウロビウム 145
 NT2 ユウロビウム 146
 NT2 ユウロビウム 147
 NT2 ユウロビウム 148
 NT2 ユウロビウム 149
 NT2 ユウロビウム 150
 NT2 ユウロビウム 152
 NT2 ユウロビウム 154
 NT2 ヨウ素 110
 NT2 ヨウ素 111
 NT2 ヨウ素 112
 NT2 ヨウ素 113
 NT2 ヨウ素 114
 NT2 ヨウ素 115
 NT2 ヨウ素 116
 NT2 ヨウ素 117
 NT2 ヨウ素 118
 NT2 ヨウ素 119
 NT2 ヨウ素 120
 NT2 ヨウ素 121
 NT2 ヨウ素 122
 NT2 ヨウ素 123
 NT2 ヨウ素 124
 NT2 ヨウ素 125
 NT2 ヨウ素 126
 NT2 ヨウ素 128
 NT2 ラジウム 213
 NT2 ラジウム 214
 NT2 ラドン 198
 NT2 ラドン 200
 NT2 ラドン 201
 NT2 ラドン 202
 NT2 ラドン 203
 NT2 ラドン 204
 NT2 ラドン 205
 NT2 ラドン 206
 NT2 ラドン 207
 NT2 ラドン 208
 NT2 ラドン 209
 NT2 ラドン 210
 NT2 ラドン 211
 NT2 ランタン 117
 NT2 ランタン 118
 NT2 ランタン 119

NT2 ランタン 120
 NT2 ランタン 121
 NT2 ランタン 122
 NT2 ランタン 123
 NT2 ランタン 124
 NT2 ランタン 125
 NT2 ランタン 126
 NT2 ランタン 127
 NT2 ランタン 128
 NT2 ランタン 129
 NT2 ランタン 130
 NT2 ランタン 131
 NT2 ランタン 132
 NT2 ランタン 133
 NT2 ランタン 134
 NT2 ランタン 135
 NT2 ランタン 136
 NT2 ランタン 137
 NT2 ランタン 138
 NT2 ルテチウム 150
 NT2 ルテチウム 153
 NT2 ルテチウム 154
 NT2 ルテチウム 155
 NT2 ルテチウム 156
 NT2 ルテチウム 157
 NT2 ルテチウム 158
 NT2 ルテチウム 159
 NT2 ルテチウム 160
 NT2 ルテチウム 161
 NT2 ルテチウム 162
 NT2 ルテチウム 163
 NT2 ルテチウム 164
 NT2 ルテチウム 165
 NT2 ルテチウム 166
 NT2 ルテチウム 167
 NT2 ルテチウム 168
 NT2 ルテチウム 169
 NT2 ルテチウム 170
 NT2 ルテチウム 171
 NT2 ルテチウム 172
 NT2 ルテチウム 173
 NT2 ルテチウム 174
 NT2 ルテニウム 87
 NT2 ルテニウム 90
 NT2 ルテニウム 91
 NT2 ルテニウム 92
 NT2 ルテニウム 93
 NT2 ルテニウム 94
 NT2 ルテニウム 95
 NT2 ルテニウム 97
 NT2 ルビジウム 76
 NT2 ルビジウム 77
 NT2 ルビジウム 78
 NT2 ルビジウム 79
 NT2 ルビジウム 81
 NT2 ルビジウム 82
 NT2 ルビジウム 83
 NT2 ルビジウム 84
 NT2 ルビジウム 86
 NT2 レニウム 163
 NT2 レニウム 164
 NT2 レニウム 165
 NT2 レニウム 168
 NT2 レニウム 170
 NT2 レニウム 171
 NT2 レニウム 172
 NT2 レニウム 173
 NT2 レニウム 174
 NT2 レニウム 175
 NT2 レニウム 176

NT2 レニウム 177
 NT2 レニウム 178
 NT2 レニウム 179
 NT2 レニウム 180
 NT2 レニウム 181
 NT2 レニウム 182
 NT2 レニウム 183
 NT2 レニウム 184
 NT2 レニウム 186
 NT2 ローレンシウム 251
 NT2 ローレンシウム 254
 NT2 ローレンシウム 255
 NT2 ローレンシウム 256
 NT2 ロジウム 100
 NT2 ロジウム 101
 NT2 ロジウム 102
 NT2 ロジウム 104
 NT2 ロジウム 89
 NT2 ロジウム 90
 NT2 ロジウム 91
 NT2 ロジウム 92
 NT2 ロジウム 93
 NT2 ロジウム 95
 NT2 ロジウム 96
 NT2 ロジウム 97
 NT2 ロジウム 98
 NT2 ロジウム 99
 NT2 亜鉛 55
 NT2 亜鉛 56
 NT2 亜鉛 60
 NT2 亜鉛 61
 NT2 亜鉛 62
 NT2 亜鉛 63
 NT2 亜鉛 65
 NT2 鉛 186
 NT2 鉛 187
 NT2 鉛 188
 NT2 鉛 189
 NT2 鉛 190
 NT2 鉛 191
 NT2 鉛 192
 NT2 鉛 193
 NT2 鉛 194
 NT2 鉛 195
 NT2 鉛 196
 NT2 鉛 197
 NT2 鉛 198
 NT2 鉛 199
 NT2 鉛 200
 NT2 鉛 201
 NT2 鉛 202
 NT2 鉛 203
 NT2 鉛 205
 NT2 塩素 36
 NT2 金 180
 NT2 金 181
 NT2 金 182
 NT2 金 183
 NT2 金 184
 NT2 金 185
 NT2 金 186
 NT2 金 187
 NT2 金 188
 NT2 金 189
 NT2 金 190
 NT2 金 191
 NT2 金 192
 NT2 金 193
 NT2 金 194
 NT2 金 195

NT2 金 196
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 110
NT2 銀 93
NT2 銀 95
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 臭素 67
NT2 臭素 68
NT2 臭素 71
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 192
NT2 水銀 193
NT2 水銀 194
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 窒素 13
NT2 鉄 45
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 鉄 55
NT2 銅 55
NT2 銅 58
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 64
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 白金 181
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185

NT2 白金 186
NT2 白金 187
NT2 白金 188
NT2 白金 189
NT2 白金 191
NT2 白金 193
RT ベータ崩壊

ベータ放射セル

*BT1 ダイレクト収集コンバータ
RT 半導体ダイオード

ベータ放射量測定

BT1 線量測定
RT ベータ検出

ベータ粒子

原子核から放出されたもの。
BT1 荷電粒子
*BT1 電離放射線
RT ベータ検出
RT ベータ源
RT ベータ崩壊
RT 電子
RT 陽電子

ベータ－W構造

2015 年6 月まで、BETA-W LATTICES がこの概念を表現するために使用された。
UF ベータ－w 格子
UF a－1 5 化合物
BT1 結晶構造

ベータ－w格子

2015-06-22
2015 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベータ－w 構造

ベータ・ゴールドストーン近似

USE ベータ・ゴールドストーン方程式

ベータ・ゴールドストーン方程式

UF ベータ・ゴールドストーン近似
BT1 方程式
RT 多体問題

ベータ・サルピータの方程式

BT1 方程式
RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
RT 場の量子論

ベータ・テート方法

RT 原子炉安全
RT 数学

ベータ・ハイトラー・シッフ公式

USE ベータ・ハイトラー理論

ベータ・ハイトラー理論

UF ベータ・ハイトラー・シッフ公式
RT 制動放射 (bremsstrahlung)
RT 電子対生成
RT 分岐比

ベータ・ブラチェック・モデル

USE ブラチェック関数

ベータ・フルビッツ効果

USE フルビッツ効果

ベータ・ワイツゼッカーサイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-05-03
USE c n o サイクル

ベータ・ワイツゼッカー関係

USE ワイゼッカー公式

ベーリング海

*BT1 太平洋
RT アリューシャン列島

ボアズイユの流れ

USE 層流

ボアスコープ

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
管、パイプ、もしくは孔の内側表面を検査するための、通常、光学装置。
RT パイプ
RT ボーリング孔
RT 圧力管
RT 管
RT 坑井検層
RT 望遠鏡

ポアソン比

BT1 機械的性質
BT1 無次元数
RT ひずみ
RT フックの法則
RT 弾性

ポアソン方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ラプラス方程式

ポアンカレ・バートランド公式

1992-03-11
RT 積分法
RT 輸送理論

ポアンカレ群

*BT1 リー群
NT1 ローレンツ群
RT ローレンツ変換

ホイスティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
1997 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE マテリアルハンドリング

ホイスト

1999-07-12
1999 年7 月まで、CRANES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ウィンチ
RT グラブ
RT クレーン
RT マテリアルハンドリング

ポイズニング

原子炉内で生成された物質による反応性の削減。例えば、キセノン、サマリウム、または原子炉内に封入されたホウ素などの材料。
UF キセノン効果
NT1 キセノン振動
NT1 サマリウム振動
RT 可燃性毒物
RT 核毒物
RT 原子炉動特性

ホウ化ストロンチウム

1996-07-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
STRONTIUM COMPOUNDS および
BORIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化セリウム

*BT1 セリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化タングステン

*BT1 タングステン化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化タンタル

*BT1 タンタル化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化チタン

*BT1 チタン化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ツリウム

*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ネプツニウム

1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、
NEPTUNIUM COMPOUNDS および
BORIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化パラジウム

1991-09-16
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化バリウム

*BT1 バリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ホルミウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホウ化マグネシウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ホウ化マンガン

*BT1 ホウ化物
*BT1 マンガン化合物

ホウ化モリブデン

*BT1 ホウ化物
*BT1 モリブデン化合物

ホウ化ランタン

*BT1 ホウ化物
*BT1 ランタン化合物

ホウ化ルテチウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテチウム化合物

ホウ化ルテニウム

1976-02-05
*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ホウ化レニウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 レニウム化合物

ホウ化ロジウム

1977-09-06
*BT1 ホウ化物
*BT1 ロジウム化合物

ホウ化鉄

*BT1 ホウ化物
*BT1 鉄化合物

ホウ化物

1996-11-13
BT1 ホウ素化合物
NT1 インジウムホウ化物
NT1 エルビウムホウ化物
NT1 カドミウムホウ化物
NT1 カリウムホウ化物
NT1 ジスプロシウムホウ化物
NT1 スズホウ化物
NT1 テルビウムホウ化物
NT1 ナトリウムホウ化物
NT1 ビスマスホウ化物
NT1 ブラセオジムホウ化物
NT1 ベリリウムホウ化物
NT1 ホウ化アルミニウム
NT1 ホウ化イッテルビウム
NT1 ホウ化イットリウム
NT1 ホウ化イリジウム
NT1 ホウ化ウラン
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 ホウ化クロム
NT1 ホウ化ケイ素
NT1 ホウ化ゲルマニウム

NT1 ホウ化コバルト
NT1 ホウ化サマリウム
NT1 ホウ化ジルコニウム
NT1 ホウ化スカンジウム
NT1 ホウ化ストロンチウム
NT1 ホウ化セリウム
NT1 ホウ化タングステン
NT1 ホウ化タンタル
NT1 ホウ化チタン
NT1 ホウ化ツリウム
NT1 ホウ化トリウム
NT1 ホウ化ニオブ
NT1 ホウ化ニッケル
NT1 ホウ化ネオジム
NT1 ホウ化ネプツニウム
NT1 ホウ化バナジウム
NT1 ホウ化ハフニウム
NT1 ホウ化パラジウム
NT1 ホウ化バリウム
NT1 ホウ化プルトニウム
NT1 ホウ化ホルミウム
NT1 ホウ化マグネシウム
NT1 ホウ化マンガン
NT1 ホウ化モリブデン
NT1 ホウ化ランタン
NT1 ホウ化ルテチウム
NT1 ホウ化ルテニウム
NT1 ホウ化レニウム
NT1 ホウ化ロジウム
NT1 ホウ化鉄
NT1 ユロピウムホウ化物
NT1 リチウムホウ化物
NT1 亜鉛ホウ化物
NT1 銅ホウ化物
RT セラミックス
RT 金属間化合物

ホウ砂

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ホウ酸塩

ホウ酸

BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ホウ酸塩

ホウ酸塩

例えば、以下の下位語に記載されている
ようなエネルギーの研究開発に重要なも
のを除いた特定の化合物は、「（陽イオ
ン）化合物」形式のディスクリプタと上
記アニオンのディスクリプタを組み合わ
せる。
BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ホウ砂
RT ホウ酸
RT 酸化ホウ素

ボウ硝

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE 硫酸ナトリウム

ホウ素

*BT1 半金属元素

ホウ素 10

*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核
RT ホウ素 10 ビーム
RT ホウ素 10 反応

ホウ素 10 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 10 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 10

ホウ素 10 反応
*BT1 重イオン反応
RT ホウ素 10

ホウ素 11
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 11 ビーム
RT ホウ素 11 反応

ホウ素 11 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 11 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 11

ホウ素 11 反応
*BT1 重イオン反応
RT ホウ素 11

ホウ素 12
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 12 ビーム

ホウ素 12 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 12 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 12

ホウ素 13
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 13 ターゲット
INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ホウ素 14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 16
1992-09-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 18
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-02-07
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 6
2007-10-01
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 7
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 8
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 8.ビーム

ホウ素 8.ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 8

ホウ素 8 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-11-10
BT1 ターゲット

ホウ素 8 反応
1995-05-03
*BT1 重イオン反応

ホウ素 9
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素アルセニド
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-12-15
*BT1 ヒ化物
BT1 ホウ素化合物

ホウ素イオン
*BT1 イオン

ホウ素ケイ酸塩
*BT1 ケイ酸塩
BT1 ホウ素化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ホウケイ酸ガラス
RT 電気石

ホウ素化合物
1996-08-05
NT1 ケイ化ホウ素
NT1 ハロゲン化ホウ素
NT2 フッ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 塩化ホウ素
NT2 臭化ホウ素
NT1 フルオロホウ酸
NT1 フルオロホウ酸塩
NT1 ホウ化物
NT2 インジウムホウ化物
NT2 エルビウムホウ化物
NT2 カドミウムホウ化物
NT2 カリウムホウ化物
NT2 ジスプロシウムホウ化物
NT2 スズホウ化物
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 ナトリウムホウ化物
NT2 ビスマスホウ化物
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 ベリリウムホウ化物
NT2 ホウ化アルミニウム
NT2 ホウ化イッテルビウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 ホウ化ウラン
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 ホウ化ガドリニウム
NT2 ホウ化カルシウム
NT2 ホウ化クロム
NT2 ホウ化ケイ素
NT2 ホウ化ゲルマニウム
NT2 ホウ化コバルト
NT2 ホウ化サマリウム
NT2 ホウ化ジルコニウム
NT2 ホウ化スカンジウム
NT2 ホウ化ストロンチウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 ホウ化タングステン
NT2 ホウ化タンタル
NT2 ホウ化チタン
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 ホウ化トリウム
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ホウ化ニッケル
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 ホウ化バナジウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 ホウ化パラジウム
NT2 ホウ化バリウム
NT2 ホウ化ブルトニウム
NT2 ホウ化ホルミウム
NT2 ホウ化マグネシウム

ホープクリーク－2号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。1973年11月まで、NEWBOLD ISLAND-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島－2号炉

UF ニューボールド島－2号炉

UF 公益事業ニューボールド島－2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ホーベル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

UF コールブラウ

UF コールプレーナ

UF ブラウ (コール)

*BT1 カッターロダ

ホームズ・ストレットフォードプロセス

2000-04-12

石炭から製造された燃料ガスから硫黄化合物を除去する方法。

*BT1 脱硫

ホーランド石

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-06-13

*BT1 酸化鈦物

RT シンロックプロセス

RT 酸化アルミニウム

RT 酸化チタン

RT 酸化バリウム

ホール

2006-05-26

SEE 天井の高い部屋

ホール効果

RT エッチングハウゼン効果

RT シュブヌコフ・ド・ハース効果

RT ネルンスト効果

RT リーギ・ルデュック効果

RT 導電体

ホール発電機

USE m h d (電磁流体) 発電機

ボクラン実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-01-26

1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地中爆発

ポケット計算機

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14

USE 計算器

ポケット電離箱

USE コンデンサー電離箱

ボゴリユーボフ・valatin 関係

USE ボゴリユーボフ変換

ボゴリユーボフ変換

UF ボゴリユーボフ・valatin 関係

*BT1 正準変換

RT ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論

ボゴリユーボフ方法

BT1 計算法

RT 超伝導

ボゴリユーボフ理論

USE b b g k y 方程式

ホジキン病

UF リンパ肉芽腫症

UF 悪性リンパ肉芽腫

*BT1 リンパ腫

ポジトロニウム

1975年12月から1996年5月まで、POSITRONIUM CHEMISTRY はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF ポジトロニウム化学

RT プロトニウム

RT ポジトロニウム化合物

RT ミューオニウム

RT 原子

RT 電子

RT 陽電子

ポジトロニウム化学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

下記のディスクリプタの一つに加え、CHEMISTRY、CHEMICAL PROPERTIES、CHEMICAL REACTIONS もしくはその下位語を用いよ。1996年5月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SEE ポジトロニウム

SEE ポジトロニウム化合物

ポジトロニウム化合物

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-05-07

(*X* ; *P s*) または (*X* − ; *e* +) タイプの原子ポジトロニウムシステム。

SF ポジトロニウム化学

RT ポジトロニウム

ホスキンス 875

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 鉄基合金

ホスゲン

UF オキシン塩化炭素

UF 塩化カルボニル

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機塩素化合物

ボスタム

1995-11-06

USE ポロニウム 210

ボスニア・ヘルツェゴビナ

INIS: 1997-11-11; ETDE: 2000-10-12

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

ホスファターゼ

酵素番号3.1.3.

*BT1 エステラーゼ

NT1 アルカリホスファターゼ

NT1 スクレオチダーゼ

NT1 酸性ホスファターゼ

RT イノシン三リン酸

ホスファチジルコリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

USE レシチン

ホスフィンオキシド

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1985-09-23

*BT1 リン化水素

BT1 酸素化合物

NT1 トリオクチルホスフィン酸化物

NT1 トリフェニルホスフィン酸化物

NT1 トリブチルホスフィン酸化物

NT1 c m p o

RT 有機リン化合物

ホスフィン酸

1992-01-10

1992年まで、ORGANOPHOSPHINIC ACIDSがこの概念を表現するために使用された。

UF 有機ホスフィン酸

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機酸

RT ホスフィン酸エステル

ホスフィン酸エステル

*BT1 エステル類

*BT1 有機リン化合物

RT ホスフィン酸

ホスフィン酸エチロンエチル

2000-04-12

USE 放射線防護剤

USE 有機硫黄化合物

ホスホクレアチン

*BT1 アミノ酸

*BT1 有機リン化合物

RT クレアチン

ホスホジエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.1.4.

*BT1 エステラーゼ

NT1 スクレアーゼ

NT2 リボ核酸アーゼ

NT2 d n a加水分解酵素

NT3 エンドスクレアーゼ

ホスホリラーゼ

USE リン酸転移酵素

ホスホン酸

1994-03-15

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機酸

ホスホン酸エステル

SF d e h p a (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))

*BT1 エステル類

*BT1 有機リン化合物

NT1 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

NT1 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフオスフォネート)

ホスホン酸ジイソアミルメチル

USE d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホン酸ジイソペンチルメチル

USE d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホ加水分解酵素

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 3.6.1.

*BT1 酸脱水酵素

NT1 a t p アーゼ

ホセ・カブレラ炉

USE ソリーター 1 号炉

ホンバオカヒジキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

1997 年 3 月まで、TUMBLEWEEDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 双子葉植物綱

ボソン

NT1 グルーオン

NT1 ゴールドストーンボソン

NT2 アキシオン

NT2 マヨロン

NT1 ヒグスボソン

NT1 レプトクオーク

NT1 光子

NT2 宇宙光子

NT1 中間ボソン

NT2 中間ベクトルボゾン

NT3 w プラスボソン

NT3 w マイナスボソン

NT3 z 中性ボソン

NT1 中間子

NT2 スカラー中間子

NT3 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子

NT3 a 0 (9 8 0) 中間子

NT3 f 0 (9 8 0) 中間子

NT3 k * 0 (1 4 3 0) 中間子

NT3 f 0 (1 2 4 0) 中間子

NT3 f 0 (1 3 0 0) 中間子

NT3 f 0 (1 5 9 0) 中間子

NT3 f 0 (1 7 3 0) 中間子

NT2 ストレンジオニウム

NT3 f 2' (1 5 2 5) 中間子

NT2 ストレンジ中間子

NT3 b s 中間子

NT3 d * s (2 1 1 0) 中間子

NT3 d s 中間子

NT3 d s - 2 5 3 6 中間子

NT3 k * 0 (1 4 3 0) 中間子

NT3 k * 2 (1 4 3 0) 中間子

NT3 k * 3 (1 7 8 0) 中間子

NT3 k * 4 (2 0 4 5) 中間子

NT3 k * (1 4 1 0) 中間子

NT3 k * (1 6 8 0) 中間子

NT3 k * (8 9 2) 中間子

NT3 k 中間子

NT4 宇宙 k 中間子

NT4 中性 k 中間子

NT5 短寿命中性 k 中間子

NT5 中性反 k 中間子

NT5 長寿命中性 k 中間子

NT4 反 k 中間子

NT5 中性反 k 中間子

NT4 k 中間子プラス

NT4 k 中間子マイナス

NT3 k (1 4 6 0) 中間子

NT3 k (1 8 3 0) 中間子

NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子

NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子

NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子

NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子

NT2 チャーム中間子

NT3 b c 中間子

NT3 d * 2 (2 4 6 0) 中間子

NT3 d * s (2 1 1 0) 中間子

NT3 d * (2 0 1 0) 中間子

NT3 d 1 (2 4 2 0) 中間子

NT3 d 中間子

NT4 d プラス中間子

NT4 d マイナス中間子

NT4 d 中性中間子

NT5 反 d 中性中間子

NT3 d s 中間子

NT3 d s - 2 5 3 6 中間子

NT2 チャーモニウム

NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子

NT3 イータ c (3 5 9 0) 中間子

NT3 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子

NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子

NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子

NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子

NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子

NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子

NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子

NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子

NT3 j /φ (3 0 9 7) 中間子

NT2 テンソル中間子

NT3 オメガ 3 (1 6 7 0) 中間子

NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子

NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子

NT3 パイ 2 (1 6 7 0) 中間子

NT3 パイ 2 (2 1 0 0) 中間子

NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子

NT3 ロー 3 (1 6 9 0) 中間子

NT3 ロー 3 (2 2 5 0) 中間子

NT3 ロー 5 (2 3 5 0) 中間子

NT3 a 2 (1 3 2 0) 中間子

NT3 a 4 (2 0 4 0) 中間子

NT3 d * 2 (2 4 6 0) 中間子

NT3 f 2' (1 5 2 5) 中間子

NT3 f 2 (1 2 7 0) 中間子

NT3 f 2 (1 4 3 0) 中間子

NT3 f 2 (1 7 2 0) 中間子

NT3 f 4 (2 0 5 0) 中間子

NT3 f 4 (2 3 0 0) 中間子

NT3 f 6 (2 5 1 0) 中間子

NT3 k * 2 (1 4 3 0) 中間子

NT3 k * 3 (1 7 8 0) 中間子

NT3 k * 4 (2 0 4 5) 中間子

NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子

NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子

NT3 a 6 (2 4 5 0) 中間子

NT3 f 2 (1 8 1 0) 中間子

NT3 f 2 (2 0 1 0) 中間子

NT3 f 2 (2 3 0 0) 中間子

NT3 f 2 (2 3 4 0) 中間子

NT2 トッポニウム

NT2 バリオニウム

NT2 ビューティ中間子

NT3 b c 中間子

NT3 b s 中間子

NT3 b 中間子

NT4 b プラス中間子

NT4 b マイナス中間子

NT4 b 中性中間子

NT5 反 b 中性中間子

NT3 b * (5 3 2 5) 中間子

NT2 ファイ中間子

NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子

NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子

NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子

NT2 ベクトル中間子

NT3 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子

NT3 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子

NT3 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子

NT3 オメガ (1 4 2 0) 中間子

NT3 オメガ (1 6 0 0) 中間子

NT3 オメガ (7 8 2) 中間子

NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子

NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子

NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子

NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子

NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子

NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子

NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子

NT3 ロー (1 4 5 0) 中間子

NT3 ロー (1 7 0 0) 中間子

NT3 ロー (2 1 5 0) 中間子

NT3 ロー (7 7 0) 中間子

NT3 d * (2 0 1 0) 中間子

NT3 j /φ (3 0 9 7) 中間子

NT3 k * (1 4 1 0) 中間子

NT3 k * (1 6 8 0) 中間子

NT3 k * (8 9 2) 中間子

NT3 b * (5 3 2 5) 中間子

NT2 ボトモニウム

NT3 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子

NT3 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子

NT3 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子

NT3 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子

NT3 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子

NT3 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子

NT3 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子

NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子

NT3 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子

NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子

NT2 擬スカラー中間子

NT3 イータプライム (9 5 8) 中間子

NT3 イータ中間子

NT3 イータ (1 2 9 5) 中間子

NT3 イータ (1 4 4 0) 中間子

NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子

NT3 パイオン

NT4 パイオンプラス

NT4 パイオンマイナス

NT4 パイオン中性

NT4 宇宙 π 中間子

NT3 パイ (1 3 0 0) 中間子

NT3 パイ (1 7 7 0) 中間子

NT3 擬スカラー反中間子

NT4 反 b 中性中間子

NT4 反 d 中性中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 d 中間子
NT4 d プラス中間子
NT4 d マイナス中間子
NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d s 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 中性 k 中間子
NT5 短寿命中性 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 長寿命中性 k 中間子
NT4 反 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k 中間子プラス
NT4 k 中間子マイナス
NT3 k (1 4 6 0) 中間子
NT3 k (1 8 3 0) 中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT3 a 1 (1 2 6 0) 中間子
NT3 b 1 (1 2 3 5) 中間子
NT3 d 1 (2 4 2 0) 中間子
NT3 d s − 2 5 3 6 中間子
NT3 f 1 (1 2 8 5) 中間子
NT3 f 1 (1 4 2 0) 中間子
NT3 f 1 (1 5 1 0) 中間子
NT3 h 1 (1 1 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 x (1 7 0 0) 中間子
NT2 x (1 9 3 5) 中間子
NT2 x (2 2 2 0) 中間子
NT2 x (3 0 7 5) 中間子
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 相互作用ボソン模型

ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04
ボソンとフェルミオンが共通の対称性を共有するフェルミオンだけでなく、既存の数のボソンを含む系の対称性。
UF スピノル対称
UF フェルミオン・ボソン対称性
UF 力学的ボソン・フェルミオン対称性
BT1 対称性
RT フェルミオン
RT ボソン
RT ボソン展開
RT 相互作用ボソン模型
RT 力学的なグループ

ボソン化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE ボソン展開

ボソン交換模型

UF 中間子交換
*BT1 周辺模型
NT1 シグマモデル
NT1 o b e 模型
NT2 o p e 模型
NT3 エレクトリックボーン模型
RT 深非弾性散乱

ボソン展開

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-11-08
UF ボソン化
RT ジェネレータ座標方法
RT ダイソン表示
RT タム・ダンコフの方法
RT ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT 級数展開
RT 集団模型
RT 相互作用ボソン模型
RT 乱雑位相近似
RT 量子演算子
RT 量子力学

ボックスカー実験

1994-10-13
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ボックスモデル

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1987-07-31
BT1 数理モデル
RT シミュレーション
RT 海洋循環
RT 気候モデル
RT 大気循環

ボッグヘッド炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 腐泥炭
NT1 トルバン岩（灯油頁岩）

ポッケルスセル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
電子制御可能な光変調器や光学スイッチ。
RT 液晶

ボッシュプロセス

2000-04-12
一酸化炭素と水蒸気から水素を製造するための触媒法。
BT1 化学反応
RT 一酸化炭素
RT 蒸気
RT 水素生成

ホットアトム化学

核変換から得られる (1 eV 以上の) 高運動エネルギーの原子やイオンの化学反応。
UF 核変換の化学的効果
UF 反跳化学
*BT1 放射化学
NT1 ジラード・チャルマーズ反応
RT スカベンジング
RT 核反応

RT 原子価
RT 反跳
RT 保持

ホットスポット

RT ドライアウト
RT パーンアウト
RT ホットスポット係数
RT 火山
RT 原子炉冷却系
RT 再加湿
RT 伝熱
RT 燃料被覆管

ホットスポット係数

BT1 無次元数
RT ホットスポット
RT 原子炉安全

ホットスポット (生物学的)

USE 生物学的ホットスポット

ホットセル

放射性物質の遠隔操作のための遮蔽された部屋。
*BT1 実験室設備
RT グローブボックス
RT ホットラボ
RT マニピュレータ
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作
RT 遠隔操作装置
RT 遮蔽
RT 潜望鏡
RT 放射線防護 (radiation protection)

ホットチャンネル

RT ホットチャンネル係数
RT 原子炉冷却系
RT 燃料チャンネル

ホットチャンネル係数

BT1 無次元数
RT ホットチャンネル
RT 原子炉安全

ホットな核

1994-04-12
4 M e V を超える温度を有する核。
BT1 原子核

ホットプラズマ

BT1 プラズマ

ホットプレス法

UF 熱間静水圧圧縮成形
*BT1 圧縮成型
RT 熱間加工

ホットラボ

UF 放射化学実験室
BT1 原子力施設
BT1 実験室
RT ホットセル
RT マニピュレータ
RT 遠隔操作
RT 実験室設備
RT 潜望鏡
RT 放射線障害
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射能

ポット・ブローシュプロセス

2000-04-12
溶媒抽出後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ホット実験施設

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE h e f (ホット実験施設)

ホット実験用ゼロエネルギー炉

1993-11-08
USE ヒーロー炉

ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉

1993-11-08
USE ヘクター炉

ホッパ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
UF 燃料庫
BT1 格納容器

ボツリヌス菌

*BT1 クロストリジウム属

ボツワナ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ホテアオイ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29
BT1 水生生物
*BT1 単子葉植物綱

ボディー構成

NT1 骨密度
RT 体
RT 定量化学分析

ホテル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
UF モーデル (motels)
UF モーデル (motor inns)
UF 宿屋
*BT1 商用ビル
RT 観光
RT 住宅建築物

ポテンシャル

INIS: 1996-06-28; ETDE: 1979-04-11
差別化によって誘導される力の数学的構造。ELECTRIC POTENTIAL でカバーされる概念には使用しない。
UF ポテンシャル障壁
UF レヴィポテンシャル
UF レヴィ・クラインの可能性
UF 周期的ポテンシャル
NT1 タバキンポテンシャル
NT1 パッキンガムポテンシャル
NT1 マフィン・ティンポテンシャル
NT1 モースポテンシャル
NT1 レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
NT1 ロッシュ等ポテンシャル
NT1 核ポテンシャル
NT2 ウッド・サクソンポテンシャル
NT2 ソフトコアポテンシャル
NT2 ハードコアポテンシャル
NT2 フォルテンポテンシャル

NT2 井戸型ポテンシャル
NT2 核分裂障壁
NT2 調和ポテンシャル
NT2 湯川ポテンシャル
NT1 核子・核子ポテンシャル
NT2 ガウスポテンシャル
NT2 シファールポテンシャル
NT2 スキルムポテンシャル
NT2 リードポテンシャル
NT2 山口ポテンシャル
NT2 表面デルタポテンシャル
NT2 浜田・ジョンストンポテンシャル

NT1 中心力ポテンシャル
NT1 非局所ポテンシャル
NT1 表面ポテンシャル
NT1 木原ポテンシャル
NT1 o p e ポテンシャル
NT2 ガンメル・ターレルポテンシャル
RT テンソル力
RT ポテンシャル散乱
RT ローゼンフェルド力
RT 位置エネルギー
RT 核力
RT 基本相互作用
RT 原子間力
RT 重力場
RT 電磁場
RT 非中心力
RT 分子間力

ポテンシャル散乱

*BT1 弾性散乱
RT クーロン散乱
RT ポテンシャル

ポテンシャル障壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE ポテンシャル

ポテンシャル流

BT1 流体流動

ポテンションスタット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
電量滴定法中の作用電極の電位を制御する自動器具。
BT1 測定器
RT ボルトンメトリー
RT 滴定
RT 電位差計

ホドスコープ

RT 計数技術
RT 望遠鏡カウンタ

ポドビルニアク接触器

*BT1 抽出装置
RT 遠心分離
RT 溶媒抽出

ポドフィリン酸

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシ酸

ポトマック川

1977-09-06
*BT1 川
RT ウェストヴァージニア州

RT バージニア州
RT ポトマック川流域
RT メリーランド州

ポトマック川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1980-11-08
BT1 流域
RT ウェストヴァージニア州
RT バージニア州
RT ペンシルベニア州
RT ポトマック川
RT メリーランド州
RT ワシントン dc

ボトミングサイクル

1996-08-05
1996 年 7 月まで、THERMODYNAMIC CYCLES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 熱力学サイクル

ボトムクォーク模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE フレーバーモデル

ボトムバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE ビューティバリオン

ボトム中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
USE ビューティ中間子

ボトム粒子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
USE ビューティ粒子

ボトモニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01
ボトムクォークと反ボトムクォーク束縛状態。
SF ウブシロン共鳴
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT1 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT1 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT1 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
NT1 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子
NT1 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子
NT1 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子
NT1 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT1 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子
NT1 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
RT ビューティ粒子
RT b クォーク

ボナー球検出器

UF 多球型中性子探知器
*BT1 減速探知器

ボナー球分光計

*BT1 中性子スペクトロメータ

ホバークラフト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

ボフォート海

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1977-04-12
*BT1 北極海
NT1 プルドーベイ

ボフニチェプラント

2004-12-15
USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

2004-12-15
UF ボフニチェプラント
UF *b s c r a o* (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)
*BT1 放射性廃棄物施設
RT スロバキア共和国
RT マニビエ運河 (スロバキア)
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物

ボフニチェA－1号炉

トルナヴァ、スロバキア。
UF スロバキア重水減速ガス冷却炉
UF *a－1号炉* (ボフニチェ)
UF *k s－150号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 *h w g c r* (重水減速ガス冷却)型炉

ボフニチェA－2号炉

トルナヴァ、スロバキア。
UF *a－2号炉* (ボフニチェ)
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 *h w g c r* (重水減速ガス冷却)型炉

ボフニチェV－1号炉

トルナヴァ、スロバキア。2006年に恒久的シャットダウン。
UF ボフニツェ1号炉
UF ボフニツェ2号炉
UF *v－1号炉* (ボフニチェ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニチェV－2号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
トルナヴァ、スロバキア。2008年に恒久的シャットダウン。
UF ボフニツェ3号炉
UF ボフニツェ4号炉
UF *v－2号炉* (ボフニチェ)
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニツェ1号炉

2017-10-25
USE ボフニチェv－1号炉

ボフニツェ2号炉

2017-10-25
USE ボフニチェv－1号炉

ボフニツェ3号炉

2017-10-25
USE ボフニチェv－2号炉

ボフニツェ4号炉

2017-10-25
USE ボフニチェv－2号炉

ホフマンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
沸騰触媒床において石炭と過熱水蒸気中のアルカリとの混入混合物を用いたガス化プロセス。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ポプラ

*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
NT1 ヒロハハコヤナギ
NT1 ヤマナラシ

ホホバ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1980-11-25
UF ジョジョバ
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 低木
RT 乾燥地

ホマライト

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-27
LOCA条件でPWR压力容器内の亀裂伝播の光弾性分析に使用される脆いポリエステル。
*BT1 ポリエチレン・テレフタレート
RT アラルダイト
RT 応力解析
RT 光弾性

ポメラントの定理

RT 全断面図
RT 相互作用
RT 反粒子ビーム
RT 粒子ビーム

ポメラント極

RT レッジ極

ポメラント粒子

UF ポメロン
BT1 準粒子
RT モリソン規則
RT レッジ極

ポメロン

USE ポメラント粒子

ホモシステイン

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸

ホモシステイン

ETDE: 1997-03-15
*BT1 アミノ酸
RT システイン

ホモジネート

RT インビトロ (試験管内で)
RT 器官
RT 生物学的物質
RT 動物細胞
RT 動物組織

ホモ接合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
BT1 半導体接合
RT ヘテロ接合

ホラティウス炉

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボラトリオン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE ボーラロン

ボラン

1996-08-05
UF ジボラン
BT1 ホウ素化合物
*BT1 水素化合物
RT カルボラン

ポリアクリレート

UF アクリル高分子
*BT1 エステル類
*BT1 ポリビニル
NT1 パースペックス
NT1 プレキシグラス
NT1 ルサイト
NT1 *p m m a* (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
RT メタクリル酸

ポリアクリロニトリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ニトリル
USE 有機高分子

ポリアセタール

*BT1 有機高分子
NT1 ポリオキシメチレン
NT1 ホルムバール
RT アセタール類
RT イヌリン
RT キチン
RT セルロース
RT でんぷん
RT リグニン

ポリアセチレン

INIS: 1994-07-21; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ポリエン
*BT1 有機高分子
RT アセチレン
RT 電解質、電界液

ポリアミド

1996-08-05
UF ダウブッシュナー700
*BT1 有機高分子
NT1 ナイロン
NT1 ポリウレタン
NT2 ハロセイン
RT アミド
RT アルブミン
RT タンパク質

ポリイソブレン

*BT1 エラストマー
*BT1 有機高分子
RT イソブレン

ホリー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
ハードタック作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 表面爆発

ポリウレタン

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアミド
NT1 ハロセイン
RT ウレタン

ポリエーテル

USE ポリエチレングリコール

ポリエステル

1996-07-18
UF ラミナック
*BT1 エステル類
*BT1 有機高分子
NT1 ポリエチレン・テレフタラート
NT2 ダクロン
NT2 ホマライト
NT2 マイラー

ポリエチレン

1996-01-24
UF エチレン高分子
UF ポリデン
UF マーレックス
*BT1 ポリオレフィン
NT1 ケルー f
NT1 ポリテトラフルオロエチレン
NT2 テフロン
RT 風防材料

ポリエチレンオキシド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
USE ポリエチレングリコール

ポリエチレングリコール

UF ポリエーテル
UF ポリエチレンオキシド
*BT1 エチレングリコール
*BT1 有機高分子
NT1 カーボワックス
NT1 プルロニクス
RT エーテル類

ポリエチレン・テレフタラート

2017-11-13
2017 年 11 月まで、POLYETHYLENE
TEREPHTHALATE は禁止語であった。
POLYESTERS がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 ポリエステル
NT1 ダクロン
NT1 ホマライト
NT1 マイラー
RT エチレングリコール
RT テレフタル酸

ポリエチレン・テレフタラート

2000-04-12

ポリエー

*BT1 炭化水素
NT1 ジエン
NT2 アレン
NT2 イソブレン
NT2 シクロペンタジエン

NT2 フェロセン
NT2 ブタジエン
NT2 ペンタジエン
NT1 スクアレン
NT1 ポリアセチレン
RT アルケン

ポリオウィルス

*BT1 ウィルス
RT 脊髄性小児麻痺

ポリオーマウィルス

*BT1 腫瘍形成ウィルス

ポリオキシメチレン

*BT1 ポリアセタール
RT ホルムアルデヒド

ポリオレフィン

*BT1 有機高分子
NT1 ポリエチレン
NT2 ケルー f
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリスチレン-dvb
NT1 ポリプロピレン

ポリカーボネート

*BT1 炭酸塩
*BT1 有機高分子

ポリスチレン

UF スチレン高分子
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 ポリビニル
RT スチレン

ポリスチレン-DVB

UF スチレンージビニルベンゼン共重
合体
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 有機イオン交換体

ポリチオン酸

USE 酸素化合物
USE 無機酸
USE 硫黄化合物

ポリチオン酸塩

USE 酸素化合物
USE 硫黄化合物

ポリテトラオキサン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 酸素複素環化合物
USE 有機高分子

ポリテトラフルオロエチレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
UF p t f e (ポリテトラフルオロエ
チレン)
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
*BT1 ポリエチレン
NT1 テフロン

ポリテン

USE ポリエチレン

ポリニン酸

USE シトロボルム因子

ポリハライト

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1981-12-14
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸マグネシウム

ポリビア共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
NT1 チャカルタヤ
RT アンデス山脈

ポリヒドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

ポリビニールアルコール

USE p v a (ポリビニールアルコール
)

ポリビニールピロリドン

USE p v p (ポリビニールピロリドン
)

ポリビニル

UF ビノフレックス
UF ポリ (フッ化ビニリデン)
*BT1 有機高分子
NT1 テドラー
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースベックス
NT2 プレクシングラス
NT2 ルサイト
NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メ
チル樹脂)
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリ酢酸ビニル
NT1 p v a (ポリビニールアルコール
)
NT1 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT1 p v p (ポリビニールピロリドン
)
RT 風防材料

ホリフィールド重イオン研究施設

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-07-23
USE h h i r f (ホリフィールド重イ
オン研究施設) 加速器

ポリフェニル

1996-07-08
UF サントワックス
*BT1 多環芳香族炭化水素
NT1 テルフェニル
NT2 テルフェニルーオルト
NT2 テルフェニルーパラ
RT 有機高分子
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

ポリフェノール

1996-06-28
UF アウリン
UF ジヒドロオキシ芳香族化合物
UF トリヒドロオキシ芳香族化合物
UF ポリヒドロオキシ芳香族化合物
*BT1 フェノール類
NT1 アルセナジ
NT1 カテコールアミン
NT1 クエルセチン
NT1 クルクミン
NT1 スチルベストロール

NT1 タンニン酸
NT1 チロン
NT1 ドーパミン
NT1 ビリジルアブレソルシノール
NT1 ピロカテコール
NT1 ビロガロール
NT1 フルオレsein
NT2 エリスロシン
NT1 プロモスルホフタレイン
NT1 ヘマトキシリン
NT1 モリン
NT1 レソルシノール

ポリプロピレン

***BT1** ポリオレフィン
RT プロピレン

ポリペプチド

***BT1** ペプチド
NT1 エンドセリン
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 キニン
NT2 ブラジキニン
NT1 グルカゴン
NT1 グルタチオン
NT1 レプチン
RT ソマトスタチン

ポリポラス・ベルシカラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
***BT1** 菌類

ポリマー攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
SEE マイクロエマルジョン攻法
SEE 水攻法

ポリメタクリル酸メチル

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
USE p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ポリメラーゼ

***BT1** スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT1 d n a ポリメラーゼ
NT1 r n a ポリメラーゼ

ポリメラーゼ連鎖反応

1994-06-27
選択した遺伝子やその他のDNA断片のコピーを多数作製するための生化学（インビトロ）の方法。遺伝子コピーのこうした量は出発物質ニーズを供給するために要求される。配列決定のために、他の化学的分析のために、または遺伝子もしくはタンパク質工学のために要求される。
UF p c r (ポリメラーゼ連鎖反応)
BT1 遺伝子増幅
RT タンパク質工学
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子突然変異
RT 生物学
RT d n a クローニング

ポリ塩化ビニール

USE p v c (ポリ塩化ビニール)

ポリ塩化ビフェニル

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1992-10-07
UF p c b (ポリクロロビフェニル)
UF p c b (多塩素化ビフェニル)
***BT1** 塩素化芳香族炭化水素
RT 毒性材料

ポリ酢酸ビニル

2005-02-22
***BT1** ポリビニル
***BT1** 酢酸エステル

ポリ（イソブチレン酸化物）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE エポキシド
USE 有機高分子

ポリ（フッ化ビニリデン）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE フッ化脂肪族炭化水素
USE ポリビニル

ボルガ川

***BT1** 川
RT ロシア連邦

ボルサ・チカー 1 号炉

2000-04-12
米国。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ボルサ・チカー 2 号炉

2000-04-12
米国。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ボルセラ炉

ボルセラ、ゼーラント州、オランダ。
UF 発電用ボルセラ炉
UF k c b (ボルセラ) 炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ボルタンメトリー

UF クーロメトリー
RT ポテンションスタット
RT 定量化学分析
RT 電解
RT 電解槽
RT 流れ

ボルタ電池

USE 蓄電池

ボルチモアキャニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
中部大西洋岸州沖の沈降地。
***BT1** 大西洋

ボルックス石

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08
***BT1** ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸ナトリウム
RT 珪酸セシウム

ホルツハイマープロセス

2000-04-12
オイルシェールの地下でのガス化のためのプロセス、頁岩の総エネルギー含量を利用する。廃熱は、特別な蒸気発生器と蒸留塔で利用される。1995 年1 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE オイルシェール

USE 原位置ガス化

ホルツマーク理論

RT プラズマ

ボルツマン・ブラソフ方程式

1995-09-06
UF ブラソフ・マクスウェル方程式
UF ブラソフ不安定性
UF ブラソフ方程式
UF リウビル方程式
UF 無衝突ボルツマン方程式
SF マクスウェル・ボルツマン方程式 (maxwell-boltzmann system)
***BT1** 偏微分方程式
NT1 プラズマ流体方程式
RT プラズマ
RT 準線形問題
RT 輸送理論

ボルツマン因子

USE ボルツマン統計

ボルツマン近似

USE ボルツマン統計

ボルツマン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
USE プラムボブ作戦
USE 大気圏内核実験

ボルツマン衝突全体

USE ボルツマン方程式

ボルツマン統計

UF ボルツマン因子
UF ボルツマン近似
UF マクスウェル・ボルツマン統計
UF マクスウェル・ボルツマン分布
UF マクスウェル速度分布則
UF マクスウェル統計
UF マクスウェル分布
RT 統計力学
RT 分布
RT h 定理

ボルツマン方程式

1996-07-18
UF ボルツマン衝突全体
UF ボルツマン輸送方程式
UF ボルン・グリーン・イヴオン方程式
UF マクスウェル・ボルツマン方程式 (maxwell-boltzmann equation)
***BT1** 運動論的方程式
***BT1** 積分微分方程式
***BT1** 偏微分方程式
RT ガス
RT 衝突確率法
RT 衝突積分
RT 統計力学
RT 輸送理論
RT p 1 近似
RT p 2 近似
RT p 3 近似

ボルツマン輸送方程式

USE ボルツマン方程式

ホルディ・ボートホイゼン変換

***BT1** 正準変換
RT ディラック方程式

ボルト

ETDE: 2002-06-13
USE 留め金具

ボルトアンペア特性

USE 電気伝導率

ボルトアンペア無効電力制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE var 制御システム

ボルトウッド石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

ポルトガルの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ポルトガル共和国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
NT1 アゾレス諸島
RT o e c d (経済協力開発機構)

ポルトガル j e n 研究炉

USE j e n 炉

ボルドニーピーク

RT 転位
RT 内部摩擦

ポルトランドセメント

1992-05-08
*BT1 セメント
RT セメント工業
RT 使用済シェール
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

ボルト継手

BT1 継手

ボルト締め

USE 締め具

ポルフィリン

1997-06-17
UF エチオポルフィリン
*BT1 複素環酸
*BT1 有機窒素化合物
NT1 クロリン
NT1 プロトポルフィリン
NT1 ヘマトポルフィリン
NT1 ヘム
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン
NT1 血鉄素
NT1 葉緑素
RT ペルオキシダーゼ
RT 色素

ホルボールエステル

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1980-05-06
*BT1 エステル類
RT 発癌物質

ホルマール (メチラール)

USE メチラール

ホルマリン

USE ホルムアルデヒド

ホルミウム

*BT1 希土類

ホルミウム 140

2007-02-14
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 141

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 142

2007-02-14
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 143

2004-12-15
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 144

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ホルミウム 145

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 146

1981-09-17
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 147

1982-06-09
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 148

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 149

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 150

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 151

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 152

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 153

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 154

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 155

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 156

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 157

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 158

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 159

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 160

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 161

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 162

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 163

- *BT1 ホルミウム同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 164

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 165

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ホルミウム 165 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホルミウム 165 反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-08
*BT1 重イオン反応

ホルミウム 166

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ホルミウム 167

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ホルミウム 168

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 169

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 170

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 171

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 172

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 173

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 174

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 175

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウムイオン

- *BT1 イオン

ホルミウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムケイ酸塩

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1982-12-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムセレン化物

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1977-12-22
*BT1 セレン化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムテルル化物

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1978-05-03
*BT1 テルル化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウム化合物

1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 ハロゲン化ホルミウム
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 塩化ホルミウム
NT2 臭化ホルミウム
NT1 ホウ化ホルミウム
NT1 ホルミウムケイ化物
NT1 ホルミウムケイ酸塩
NT1 ホルミウムセレン化物

NT1 ホルミウムテルル化物
NT1 ホルミウム水素化物
NT1 リン化ホルミウム
NT1 リン酸ホルミウム
NT1 過塩素酸ホルミウム
NT1 酸化ホルミウム
NT1 硝酸ホルミウム
NT1 水酸化ホルミウム
NT1 炭化ホルミウム
NT1 炭酸ホルミウム
NT1 窒化ホルミウム
NT1 硫化ホルミウム
NT1 硫酸ホルミウム

ホルミウム基合金

*BT1 ホルミウム合金

ホルミウム合金

1 %以上のホルミウム (H o) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 ホルミウム基合金
NT1 ホルミウム添加合金

ホルミウム水素化物

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 水素化物

ホルミウム添加合金

1 %未満のホルミウム (H o) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ホルミウム合金
*BT1 希土類添加合金

ホルミウム同位体

BT1 同位体
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 165
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174

NT1 ホルミウム 175

ホルミウム複合物

*BT1 希土類複合物

ホルミルプテロイン酸

USE 葉酸

ホルミル基

*BT1 アシル基
RT ホルムアルデヒド

ホルムアミド

*BT1 アミド
RT ギ酸

ホルムアルデヒド

UF オキシメチレン
UF ギ酸アルデヒド
UF フォルマリシ
UF ホルマリン
UF ホルモール
*BT1 アルデヒド
RT ベークライト
RT ポリオキシメチレン
RT ホルミル基
RT メチラール
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

ホルムアルデヒドジメチルアセタール

USE メチラール

ホルムアルデヒド燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
*BT1 燃料電池

ホルムズ海峡

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27
*BT1 ペルシャ湾

ホルムパール

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアセタール

ホルモール

USE ホルムアルデヒド

ホルモン

NT1 ステロイドホルモン
NT2 エストロゲン
NT3 エストラジオール
NT4 フッ化エストラジオール
NT3 エストリオール
NT3 エストロン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 黄体ホルモン
NT2 男性ホルモン
NT3 アン드로ステロン
NT3 アン드로ステンジオン
NT3 テステスロン
NT3 ヒドロキシアン드로ステノン
NT1 ペプチドホルモン
NT2 インスリン

NT2 エリスロポイエチン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 グルカゴン
NT2 セクレチン
NT2 チロニン
NT2 レプチン
NT2 甲状腺ホルモン
NT3 ジョードサイロニン
NT3 チロカルシトニン
NT3 チロキシン
NT3 トリヨードチロニン
NT2 脳下垂体ホルモン
NT3 オキシトシン
NT3 パソプレッシン
NT3 リベリン
NT4 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT3 性腺刺激ホルモン
NT4 黄体形成ホルモン
NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT4 l t h
NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT2 副甲状腺ホルモン
NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
NT1 副腎ホルモン
NT2 アドレナリン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ノルアドレナリン
RT アブシジン酸
RT ステロイド
RT ソマトスタチン
RT プロスタグランジン
RT 刺激作用
RT 受容体
RT 生化学
RT 生体恒常性
RT 生理学
RT 内因子
RT 内分泌腺
RT 内分泌腺疾患

ホルモン拮抗薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
下記のディスクリプタ、もしくは、下位語ディスクリプタを用いよ。1997 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 薬物

ホルンフェルス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1995 年1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 変成岩

ボルン・インフェルト理論

RT マクスウェルの方程式
RT 電気力学

ボルン・オッペンハイマー近似

*BT1 近似
RT 散乱
RT 断熱近似

ボルン・カルマン理論

RT 比熱

ボルン・グリーン・イヴォン方程式

ETDE: 2002-06-13
USE ボルツマン方程式

ボルン・ボゴリューボフ・グリーン・カー
クウッド・イヴォン

1993-11-04
USE b b g k y 方程式

ボルン・メイヤー方程式

BT1 方程式

ボルン近似

UF ボルン断面図
UF 平面波ボルン近似
UF p w b a （歪み波ボルン近似）
*BT1 近似
NT1 結合チャンネルボルン近似
NT1 d w b a （ひずみ波ボルン近似）
RT 散乱
RT 摂動論
RT 量子力学

ボルン断面図

USE ボルン近似

ボレキシシノ（BOREXINO）
検出器

2016-12-12
*BT1 ニュートリノ検出器
RT グラン・サッソ国立研究所

ポロイダルダイバータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1985 年 7 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE ポロイダル磁場ダイバータ

ポロイダルダイバータ実験

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
USE p d x （ポロイダルダイバータ実
験）装置

ポロイダル磁場ダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
ポロイダル磁場に区分線を形成するた
めに、ポロイダル磁場線を置換するダイバ
ータ。
UF ポロイダルダイバータ
BT1 ダイバータ
RT p b x トカマク装置
RT p d x （ポロイダルダイバータ実
験）装置

ボローニャー 1 号炉

USE r b - 1 号炉

ボローニャー 2 号炉

USE r b - 2 号炉

ボローニャー 3 号炉

USE r b - 3 号炉

ホロー陽極

2004-12-20
*BT1 陽極

ボロキシデーションプロセス

L M F B R 使用済燃料から揮発性の核分
裂生成物を除去するように設計された分
離プロセス。
BT1 前処理工程

ホログラフィー

RT 写真

ホログラフィック原理

2015-06-01
空間の体積中の全情報（記述）はその空
間境界上の情報（記述）に等しいことに
対応する、という数学的原理。
RT トポロジー
RT ブラックホール
RT 宇宙
RT 弦理論
RT 場の量子論
RT 量子重力

ポロシティ、多孔性、間げき率

UF 捕収剤特性
UF 捕収剤特性（岩石）
RT セラミック組織学
RT 欠陥
RT 焼結
RT 多孔性材料
RT 透過性
RT 微細孔構造
RT 油層障害
RT 漏れ

ポロシメータ

BT1 測定器

ポロニウム

*BT1 金属元素
RT 自然放射能

ポロニウム 186

2007-05-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 187

2007-05-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 188

2002-08-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 189

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 190

INIS: 2000-06-15; ETDE: 2002-03-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 191

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 192

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 193

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 194

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 195

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 196

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 197

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 198

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 199

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 200

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 201

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 202

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 203

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 204

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ポロニウム 205

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 内部転換放射性同位体

ポロニウム 206

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 207

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 208

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 208 ターゲット

1983-03-14
BT1 ターゲット

ポロニウム 209

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 210

1995-11-06
UF ポスタム
UF ラジウム f
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 210 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ポロニウム 211

- UF アクチニウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 212

- UF トリウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 213

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 214

- UF ラジウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 215

- UF アクチニウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 216

- UF トリウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 217

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 218

- UF ラジウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 219

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 220

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウムイオン

- *BT1 イオン

ポロニウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 ハロゲン化物
- BT1 ポロニウム化合物
- NT1 ポロニウムフッ化物
- NT1 ヨウ化ポロニウム
- NT1 塩化ポロニウム
- NT1 臭化ポロニウム

ポロニウムフッ化物

1996-07-08

1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ポロニウムハロゲン化物

ポロニウム化合物

1996-07-23

- UF ポロニウム添加合金
- NT1 ポロニウムハロゲン化物
- NT2 ポロニウムフッ化物
- NT2 ヨウ化ポロニウム
- NT2 塩化ポロニウム
- NT2 臭化ポロニウム
- NT1 ポロニウム硝酸塩
- NT1 酸化ポロニウム

ポロニウム合金

1996-07-23

1 %以上のポロニウム (P o) を含む合
金。

- UF ポロニウム添加合金
- BT1 合金

ポロニウム硝酸塩

1996-07-23

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使
用された。

- BT1 ポロニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

ポロニウム添加合金

2000-03-28

1996 年 7 月まで、有効なディスクリプタ
であった。

- USE ポロニウム化合物
- USE ポロニウム合金

ポロニウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ポロニウム 186
- NT1 ポロニウム 187
- NT1 ポロニウム 188
- NT1 ポロニウム 189
- NT1 ポロニウム 190
- NT1 ポロニウム 191
- NT1 ポロニウム 192
- NT1 ポロニウム 193
- NT1 ポロニウム 194
- NT1 ポロニウム 195
- NT1 ポロニウム 196
- NT1 ポロニウム 197
- NT1 ポロニウム 198
- NT1 ポロニウム 199
- NT1 ポロニウム 200
- NT1 ポロニウム 201
- NT1 ポロニウム 202

- NT1 ポロニウム 203
- NT1 ポロニウム 204
- NT1 ポロニウム 205
- NT1 ポロニウム 206
- NT1 ポロニウム 207
- NT1 ポロニウム 208
- NT1 ポロニウム 209
- NT1 ポロニウム 210
- NT1 ポロニウム 211
- NT1 ポロニウム 212
- NT1 ポロニウム 213
- NT1 ポロニウム 214
- NT1 ポロニウム 215
- NT1 ポロニウム 216
- NT1 ポロニウム 217
- NT1 ポロニウム 218
- NT1 ポロニウム 219
- NT1 ポロニウム 220

ポロニウム複合物

- BT1 複合体

ボロネジAST-500炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ボロネジ、ロシア連邦。

- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ボロハイドライド

下記の NT として記載されているようなエ
ネルギーの研究開発に重要なものを除い
た特定の化合物は、「(陽イオン) 化合
物」形式のディスクリプタと上記アニオ
ンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ホウ素化合物
- BT1 水素化合物
- NT1 水素化ほう素ウラン

ボロメーター

- BT1 測定器
- RT 温度計
- RT 温度測定

ボロン酸

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 有機酸

ホロン川

2004-12-15

- *BT1 川
- RT スロバキア共和国

ホワイトシェル原子力研究所

- USE wnre (ホワイト シェル原子
力研究所)

ホワイトシェルー 1 号炉

- USE wr-1 号炉

ホワイトホール

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-06-07

時間反転ブラックホール。成長強度と光
子エネルギーを持つ竝大源。

- RT ブラックホール
- RT 宇宙論
- RT 起源
- RT 恒星

ホワイトリバー

2000-04-12

White River Basin でカバーされる概念には
使用しない。アーカンソー州とミズーリ
州の地理的に離れた領域。

- *BT1 川
- RT コロラド州
- RT ユタ州

ホワイトリバーシェールプロジ
ェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- RT オイルシェール
- RT ユタ州

ホワイトリバー流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28

コロラド州とユタ州を流れる White River
でカバーされる概念には使用しない。

- RT アーカンソー州
- RT ミズーリ州

ホワイト・サンズ太陽光施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

米軍太陽光試験施設、ホワイトサンズ、
ニューメキシコ州、米国。

- BT1 試験施設
- RT 太陽炉

ホンジュラス共和国

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国

ボンダル鋼

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム基合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 マグネシウム添加合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 銅合金

ボンデロモータィブ効果

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26

- USE ボンデロモータィブ力

ボンデロモータィブ力

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

- UF ボンデロモータィブ効果
- RT クーロン場
- RT ローレンツ力
- RT 荷電粒子
- RT 電磁場

ボンヌヴィル電力管理局

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-04

- *BT1 米国エネルギー省
- RT 電力

ポンピング

1999-08-26

- SF レーザーポンピング
- NT1 核ポンピング
- NT1 光ポンピング
- NT1 電気ポンピング
- NT2 電子ビームポンピング
- RT セルフポンプシステム
- RT ポンプ
- RT マテリアルハンドリング
- RT 循環系
- RT 水位降下
- RT 揚水発電

ポンピング（レーザー）

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26
USE 光ポンピング

ポンピング（核）

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26
USE 核ポンピング

ポンピング（電気）

INIS: 1995-04-10; ETDE: 2002-04-26
USE 電気ポンピング

ポンプ

UF 水圧ラム
BT1 装置（equipment）
NT1 ロッドポンプ
NT1 遠心ポンプ
NT1 真空ポンプ
NT2 クライオポンプ
NT2 スパッタイオンポンプ
NT2 ターボ分子ポンプ
NT1 水ポンプ
NT2 太陽熱駆動水ポンプ
NT1 電磁ポンプ
NT1 風力ポンプ
RT セルフポンプシステム
RT ターボ機械
RT ヒートポンプ
RT ベローズ
RT ポンピング
RT 圧縮機
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 自動車付属品
RT 循環系
RT 送風機

ポンプタービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1980-01-24
可逆水車。
UF タービンポンプ
UF 可逆タービン
*BT1 水力タービン
RT 揚水式発電所
RT 揚水発電

ポンベ還元

*BT1 還元

ボン・シンクロトロン

UF *e l s a* シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT *e l s a* 加速器複合施設

ボーアの定理

UF ボーア・ゾンマーフェルトの理論
RT 原子模型

ボーア・ゾンマーフェルトの理論

USE ボーアの定理

ボーア・ホイラー理論

RT 核分裂
RT 原子核模型

ボーア・モッテルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーア近似

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーキサイト

鉄分含有水酸化アルミニウム。
*BT1 アルミニウム鉱石

RT 水酸化アルミニウム

ボーズ・アインシュタインガス

RT フェルミ気体
RT ボゾン
RT ボーズ・アインシュタイン統計

ボーズ・アインシュタイン凝縮

RT バイオン凝縮
RT 超流動

ボーズ・アインシュタイン統計

RT クーパー対
RT パラ統計
RT フェルミ統計
RT ボゾン
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT 統計力学

ポーター・トーマス分布

RT 準位幅
RT 複合核

ポーツマスガス拡散プラント

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
SF ポーツマスプラント
*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 *e r d a*（エネルギー研究開発庁）
RT オハイオ州

ポーツマスプラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-05-19
SEE ポーツマスガス拡散プラント
SEE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ポーツマス遠心分離機濃縮工場

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-05-18
UF *g c e p*（遠心分離機濃縮工場）
SF ポーツマスプラント
*BT1 遠心分離機濃縮工場
*BT1 米国エネルギー省
RT オハイオ州

ポートヴァン・リーシャテレア効果

2000-04-12
均一に増加するストレスを受けた場合、
試料の非円滑な変形を継続的に繰り返す。
1996 年 5 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 変形

ポートマントー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ベッドロック作戦中に実施された実験。
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ポートラジウム

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノースウエスト準州

ボーナス炉

1968 年 6 月に恒久的シャットダウン。
UF プェルトリコ・ボーナス炉
UF 沸騰水型核過熱原子炉
UF *b w r* 過熱装置プェルトリコ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ボーム・グロスの方法

USE ボーム条件

ボーム・バインズ理論

USE パイン・ボーム理論

ボーム条件

UF ボーム・グロスの方法
UF ボーム理論
RT プラズマ

ボーム粘土

2003-08-27
UF ボーム粘土形成
*BT1 粘土
RT ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
RT 海洋処分
RT 地質学構成
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

ボーム粘土形成

2003-08-27
シルト・粘土の形成、放射性廃棄物処分のための可能なサイトとして検討。
USE ボーム粘土
USE 地質学構成

ボーム理論

USE ボーム条件

ボーラックスー 1 号炉

ANL / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1954 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験 1
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー 2 号炉

ANL / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1955 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験 2
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー 3 号炉

ANL / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1956 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験 3
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー4号炉

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1958年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験4
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー5号炉

2000-04-12
ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験5
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ポーラログラフィ

RT 定量化学分析
RT 電解

ポーロン

UF ポラリトン
BT1 準粒子

ポーランドの機関

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1981-08-04
BT1 国家機関
NT1 ポーランド原子力庁

ポーランド共和国

1997-03-07
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT o e c d (経済協力開発機構)

ポーランド原子力庁

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
*BT1 ポーランドの機関

ポーランド政府マリーラ炉

1993-11-09
USE マリーラ炉

ボーリウム

2004-03-19
2004年3月まで、元素107がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルセプチウム
UF エカレニウム
UF 元素107
*BT1 超アクチニド元素

ボーリウム260

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム261

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 261がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム262

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 262がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 262
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム263

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム264

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 264がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 264
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム265

2006-06-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム266

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム267

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム271

2006-09-04
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム272

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム273

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム274

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム275

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ボーリウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ボーリウム化合物

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ボーリウム同位体

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 同位体
BT1 同位体
NT1 ボーリウム260
NT1 ボーリウム261
NT1 ボーリウム262
NT1 ボーリウム263
NT1 ボーリウム264
NT1 ボーリウム265
NT1 ボーリウム266
NT1 ボーリウム267
NT1 ボーリウム271
NT1 ボーリウム272
NT1 ボーリウム273
NT1 ボーリウム274
NT1 ボーリウム275

ポーリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22
細胞膜を小分子が選択的に横断すること
ができる膜貫通タンパク質。
*BT1 膜タンパク質
RT 膜輸送

ボーリングコア

特殊な中空タイプのドリルビットによっ
て地下形成のサンプルとして取り出した
、硬い岩や土壌部分の円筒形または柱状
の断片。
UF コア (ボーリング)
RT コア掘り流体
RT 坑井検層

ボーリング研究炉

USE p r r 炉

ボーリング孔

UF ドリルホール
BT1 空洞
RT ボアスコープ
RT 井戸
RT 開放
RT 坑井検層
RT 込め物
RT 削岩
RT 探鉱井
RT 地下ベネトレーター
RT 電気連結
RT 土工機械
RT 油層障害

ボーリング孔連結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
鉱床におけるボーリング孔間のチャネル
または亀裂の創生は気体や液体の動きを
容易にする。
UF 連結 (ボーリング孔)
NT1 電気連結
RT プロップ剤

ボールベアリング

BT1 軸受

ポー川

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 川
RT イタリア共和国

ほ乳動物 (哺乳動物)

1996-11-13
1996 年7月まで、PIKAS はE T D E の有
効なディスクリプタであった。
UF アナウサギ
UF ナキウサギ
UF マナティー属
*BT1 脊椎動物
NT1 ウサギ
NT1 オオカミ
NT1 カワウソ
NT1 キツネ
NT1 クジラ目
NT1 クマ
NT1 げっ歯動物 (齧歯動物)
NT2 アレチネズミ
NT2 ハタネズミ
NT2 ハムスター
NT2 プレーリードッグ
NT2 マウス

NT3 遺伝子導入マウス
NT2 モルモット
NT2 ラット
NT2 リス
NT1 コウモリ
NT1 コヨーテ
NT1 トガリネズミ
NT1 ブタ
NT2 ミニブタ
NT1 ロバ
NT1 犬
NT2 ビーグル
NT1 猫
NT1 馬
NT1 反芻動物
NT2 シカ
NT2 スイギュウ
NT2 ヒツジ
NT2 ヤギ
NT2 ラクダ
NT2 ラマ
NT2 牛
NT3 子牛
NT3 牝牛
NT1 鰭脚類
NT1 有袋類
NT1 霊長類
NT2 サル
NT3 アカゲザル
NT3 ヒヒ
NT2 ヒト
NT3 高齢者
NT3 子供
NT4 乳幼児
NT3 女性
NT3 男性
NT2 類人猿

マークvシンクロトロン

USE m u r a シンクロトロン

マーケット

売り買いの機会。
UF 市場占有率
NT1 現金取引市場
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 協同組合
RT 経済学
RT 国内供給
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 再販業者
RT 需要供給
RT 商業化
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 独占
RT 販売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門
RT 予測

マーケティング

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1979-11-23
生産者から顧客に製品移動に関与した関
数の集合。
UF 市場調査
SF 石油マーケティング慣行法

BT1 ビジネス
RT マーケット
RT 小売業者
RT 宣伝
RT 反トラスト法
RT 販売

マーシャル諸島共和国

*BT1 ミクロネシア連邦
NT1 エニウエトク島
NT1 ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 太平洋

マーシュ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

マージン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE 利益

マーブル・ヒルー 1 号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社
、マディソン、インディアナ州、米国。
1985 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーブル・ヒルー 2 号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社
、マディソン、インディアナ州、米国。
1985 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーベル実験

1994-10-14
ブラウシェア作戦中に実施された実験。
1994 年9月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マーリン・ユーリッヒ炉

USE f r j - 1 号炉

マーリン炉

2000-04-12
UF オルダーマストン炉マーリン
UF u k a e a - マーリン炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マール岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE 泥灰岩

マーレックス

2000-04-12
1996 年3月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE ポリエチレン

マイクロアレイ技術

2006-01-26
例えば、細胞が同時に多数の遺伝子の発
現を制御する方法の決定における有用な
生物工学手法。
BT1 生物工学
RT 遺伝子マッピング

RT 遺伝子調節
RT 転写

マイクロアンペアビーム電流

1 0-6〜0. 0 0 1 アンペア。
*BT1 ビーム電流

マイクロエマルジョン攻法

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
UF マイセラー・ポリマー攻法
SF ポリマー攻法
*BT1 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 石油
RT 増進回収法

マイクロエレクトロニクス

RT 超小型電子回路
RT m e m s (微小電気機械システム)

マイクログレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 マイクログレイ範囲 1 0 − 1 0 0
NT1 マイクログレイ範囲 0 1 − 1 0
NT1 マイクログレイ範囲 1 0 0 − 1 0 0

マイクログレイ範囲 1 0 − 1 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 0 1 − 1 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 1 0 0 − 1 0 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクロコンピュータ

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1976-08-05
*BT1 デジタル計算機
NT1 パーソナルコンピュータ

マイクロシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

マイクロシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 0 1 − 1 0
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 − 1 0 0
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 0 − 1 0 0 0

マイクロシーベルト毎時範囲 0 1 − 1 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 − 1 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 0 − 1 0 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロチャネル電子乗数

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 電子増倍管

マイクロドジメトリ

BT1 線量測定
RT エネルギー損失
RT 空間的線量分布
RT 線エネルギー付与
RT 壁面効果

マイクロトロン

*BT1 サイクロトロン
NT1 レーストラックマイクロトロン

マイクロプロセッサ

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-08-04
*BT1 超小型電子回路
RT アレイプロセッサ
RT コンピュータ

マイクロラジオグラフィー

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
UF ラジオグラフィー (マイクロ)
RT 工業用 x 線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー

マイクロ波イオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

マイクロ波スペクトル

BT1 スペクトル
RT マイクロ波放射

マイクロ波加熱

INIS: 1994-01-07; ETDE: 1981-07-18
BT1 加熱
RT プラズマ加熱
RT マイクロ波放射
RT 電子レンジ

マイクロ波乾燥機

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1980-06-23
*BT1 マイクロ波装置
BT1 乾燥機
RT マイクロ波放射
RT 電子レンジ

マイクロ波装置

*BT1 電子装置
NT1 ヘテロダイン受信機
NT1 マイクロ波乾燥機
NT1 マイクロ波増幅器
NT2 メーザー
NT1 マイクロ波電子管
NT2 クライストロン
NT2 マグネトロン
NT2 レーザトロン
NT2 後進波管
NT2 進行波管
NT1 s q u i d 装置
RT マイクロ波放射
RT 共振器
RT 空洞共振器
RT 超伝導空洞共鳴器

RT 導波管
RT 無線装置

マイクロ波送電

1995-02-27
BT1 送電
RT レクテナ
RT 高周波系
RT 電源
RT 電力系統

マイクロ波増幅器

UF ジャイロトロン
UF 電子サイクロトロンメーザ
*BT1 マイクロ波装置
*BT1 増幅器
NT1 メーザー

マイクロ波電子管

*BT1 マイクロ波装置
BT1 電子管
NT1 クライストロン
NT1 マグネトロン
NT1 レーザトロン
NT1 後進波管
NT1 進行波管
RT 熱電子管

マイクロ波放射

UF 極超短波放射
UF e h f (極超短波) 放射
*BT1 電磁放射線
NT1 レリックス放射
RT マイクロ波スペクトル
RT マイクロ波加熱
RT マイクロ波乾燥機
RT マイクロ波装置
RT メーザー
RT 電子レンジ

マイクロ波放出

USE 高周波放電

マイクロ発電

2006-05-15
出力約 5 0 キロワット以下の電気や熱の発生。
BT1 発電
RT 小規模水力発電所
RT 小規模低落差水力発電所
RT 太陽光発電所
RT 太陽熱発電所
RT 熱生産
RT 燃料電池発電所

マイクロ秒寿命放射性同位体

1997-02-07
1 0-6〜0. 0 0 1 秒。2003 年6 月まで、MICROSEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 216
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 オスミウム 161
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クロム 64
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 スズ 102
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 テクネチウム 86
NT1 テルビウム 135
NT1 テルル 106
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 ニホニウム 278
NT1 ネオン 34
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハフニウム 156
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 187
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 258
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 217
NT1 フレロビウム 285
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 263
NT1 マイトネリウム 266
NT1 メンデレビウム 245
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルビジウム 76
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 194
NT1 ロジウム 89
NT1 鉛 178

NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 201
NT1 白金 166
NT1 白金 167
RT 半減期
RT 有効寿命

マイク実験

INIS: 1996-01-24; **ETDE:** 1984-06-29
アイビー作戦中に実施された実験。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 熱核融合爆発
USE 表面爆発

マイケルソン干渉計

INIS: 1977-03-01; **ETDE:** 1977-04-12
***BT1** 干渉計

マイコトキシン

INIS: 1992-09-09; **ETDE:** 1994-08-10
***BT1** 毒素
NT1 アフラトキシン
RT 菌類
RT 毒性

マイコバクテリウム

***BT1** バクテリア
NT1 結核菌
RT らい病

マイコプラズマ

BT1 微生物
NT1 アコレプラズマ・レイドロウィ b
RT バクテリア

マイセナー・オクセンフェルト効果

RT 超伝導

マイセラー・ポリマー攻法

INIS: 1992-01-16; **ETDE:** 1976-06-07
USE マイクロエマルジョン攻法

マイティエピック実験

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-06-21
アンビル作戦中に実施された実験。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マイトネリウム

2004-03-19
2004年3月まで、元素109がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルエンニウム
UF エカイリジウム
UF 元素109
***BT1** 超アクチニド元素

マイトネリウム 265

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 分寿命放射性同位体

マイトネリウム 266

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 109 266がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素109 266
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** マイクロ秒寿命放射性同位体
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 自発核分裂放射性同位体
***BT1** 重い核

マイトネリウム 267

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核

マイトネリウム 268

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 109 268がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素109 268
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 重い核

マイトネリウム 270

2007-03-13
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 重い核

マイトネリウム 271

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 272

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 273

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 274

2007-03-13
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 275

2007-03-13
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** マイトネリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体

マグネシウム 19

2004-09-14

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 20

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 21

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 22

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

マグネシウム 24

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT マグネシウム 24 ビーム
- RT マグネシウム 24 反応

マグネシウム 24 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

マグネシウム 24 ビーム

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1976-03-12

- *BT1 イオンビーム
- RT マグネシウム 24

マグネシウム 24 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT マグネシウム 24

マグネシウム 25

1995-01-04

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- RT マグネシウム 25 ビーム

マグネシウム 25 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

マグネシウム 25 ビーム

1995-01-04

- *BT1 イオンビーム
- RT マグネシウム 25

マグネシウム 25 反応

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-08-04

- *BT1 重イオン反応

マグネシウム 26

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 26 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

マグネシウム 26 反応

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 重イオン反応

マグネシウム 27

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

マグネシウム 27 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

マグネシウム 28

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

- *BT1 重イオン崩壊放射性同位体
- NT1 ウラン 234
- NT1 プルトニウム 236
- RT マグネシウム 28 放出崩壊

マグネシウム 28 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

- *BT1 重イオン放出崩壊
- RT マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

マグネシウム 29

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 30

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 30 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

- *BT1 重イオン放出崩壊

マグネシウム 31

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 32

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 33

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 34

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 35

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 36

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 37

2007-02-15

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 38

2006-12-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 39

2006-09-04

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 40

2005-01-19

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウムイオン

*BT1 イオン

マグネシウムカーバイド

*BT1 カーバイド

*BT1 マグネシウム化合物

マグネシウムスラリー洗浄法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
プロセスは、湿式スクラバーにおいて二酸化硫黄を吸収するために酸化マグネシウムを使用する。スクラバー中で形成された亜硫酸マグネシウムの水性スラリーを乾燥し、酸化マグネシウムを再生するために焼成し、硫酸または硫黄元素を回収するために、二酸化硫黄に富むガス流を生成する。

*BT1 脱硫

RT 洗鉱

RT 廃棄物処理

マグネシウム化合物

1997-06-17

BT1 アルカリ土類金属化合物

NT1 グリニャール試薬

NT1 ケイ化マグネシウム

NT1 ケイ酸マグネシウム

NT1 テルル化マグネシウム

NT1 ハロゲン化マグネシウム

NT2 フッ化マグネシウム

NT2 ヨウ化マグネシウム

NT2 塩化マグネシウム

NT2 臭化マグネシウム

NT1 ヒ化マグネシウム

NT1 ホウ化マグネシウム

NT1 マグネシウムカーバイド

NT1 マグネシウム硫化物

NT1 リン酸マグネシウム

NT1 過塩素酸マグネシウム

NT1 酸化マグネシウム

NT1 硝酸マグネシウム

NT1 水酸化マグネシウム

NT1 水素化マグネシウム

NT1 炭酸マグネシウム

NT1 窒化マグネシウム

NT1 硫酸マグネシウム

マグネシウム基合金

*BT1 マグネシウム合金

NT1 マグネシウム合金－a z 3 1 b

NT1 マグネシウム合金－e k

NT1 マグネシウム合金－e z

NT1 マグネシウム合金－h k 3 1 a

NT1 マグネシウム合金－z r

NT1 マグノックス

マグネシウム合金

1 %以上のマグネシウム (Mg) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ジュラナリウム

NT1 マグナリウム

NT1 マグネシウム基合金

NT2 マグネシウム合金－a z 3 1 b

NT2 マグネシウム合金－e k

NT2 マグネシウム合金－e z

NT2 マグネシウム合金－h k 3 1 a

NT2 マグネシウム合金－z r

NT2 マグノックス

NT1 マグネシウム添加合金

NT2 ザマック

NT2 ボンダル鋼

NT2 合金－a l 9 5 c u 4

NT3 ジュラルミン

マグネシウム合金－A Z 3 1 B

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 マグネシウム基合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 亜鉛合金

マグネシウム合金－E K

2000-04-12

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 マグネシウム基合金

*BT1 希土類合金

マグネシウム合金－E Z

2000-04-12

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 マグネシウム基合金

*BT1 亜鉛合金

*BT1 希土類合金

マグネシウム合金－H K 3 1 A

2000-04-12

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 トリウム合金

*BT1 マグネシウム基合金

マグネシウム合金－Z R

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 マグネシウム基合金

*BT1 亜鉛合金

マグネシウム添加合金

1 %未満のマグネシウム (Mg) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 マグネシウム合金

NT1 ザマック

NT1 ボンダル鋼

NT1 合金－a l 9 5 c u 4

NT2 ジュラルミン

マグネシウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体

NT1 マグネシウム 19

NT1 マグネシウム 20

NT1 マグネシウム 21

NT1 マグネシウム 22

NT1 マグネシウム 23

NT1 マグネシウム 24

NT1 マグネシウム 25

NT1 マグネシウム 26

NT1 マグネシウム 27

NT1 マグネシウム 28

NT1 マグネシウム 29

NT1 マグネシウム 30

NT1 マグネシウム 31

NT1 マグネシウム 32

NT1 マグネシウム 33

NT1 マグネシウム 34

NT1 マグネシウム 35

NT1 マグネシウム 36

NT1 マグネシウム 37

NT1 マグネシウム 38

NT1 マグネシウム 39

NT1 マグネシウム 40

マグネシウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

マグネシウム硫化物

*BT1 マグネシウム化合物

*BT1 硫化物

マグネックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04

USE 脱硫

マグネットコイル

UF コイル (磁気)

UF 磁気コイル

*BT1 電気コイル

NT1 パルス磁石コイル

RT セプタム電磁石

RT ソレノイド

RT 巻き上げ機

RT 磁石

RT 超伝導コイル

RT 超伝導磁石

マグネトロン

*BT1 マイクロ波電子管

RT クライストロン

RT 高周波系

マグネトロニイオン源

2018-02-26

*BT1 プラズマイオン源

マグノックス

*BT1 マグネシウム基合金

RT マグノックス型炉

マグノックス型炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

NT1 ウィルファ炉

NT1 オールドベリー－a 炉

NT1 コールダホール a－1 号炉

NT1 コールダホール a－2 号炉

NT1 コールダホール b－3 号炉

NT1 コールダホール b－4 号炉

NT1 サイズウェル－a 炉

NT1 ダンジネス－a 炉

NT1 チェペルクロス－1 号炉

NT1 チェペルクロス－2 号炉

NT1 チェペルクロス－3 号炉

NT1 チェペルクロス－4 号炉

NT1 トロースフィニド 1 号炉

NT1 ハンターストン－a 炉

NT1 パークレー 1 号炉

NT1 ヒンクリー・ポイント－a 炉

NT1 ブラッドウェル 1 号炉

NT1 ラティーナ炉

NT1 東海第二 1 号機

RT マグノックス

RT 二酸化炭素冷却炉

マグノン

BT1 準粒子

RT スピン波

マグマ

1996-04-29

天然に存在する流動性岩材で、地球の内部で発生し、侵入や押出が可能なもの。この物質から結晶作用またはその他の固

化の過程によって火成岩が形成されると考えられている。

RT 火山

RT 火山活動

RT 火成活動

RT 火成岩

RT 溶岩

マクマード・サウンド中型発電所 3 a

1993-11-09

USE p m－3 a 炉

マクマスター大学原子炉

1993-11-09

USE m n r 炉

マグママックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

USE 二元流体系

マグマ系

1992-03-30

主要な熱源がマグマだまりである地熱システム。

BT1 地熱系

マグロ

*BT1 魚類

マクロファージ

*BT1 結合組織細胞

*BT1 食細胞

RT ひ臓（脾臓）

RT 細網内皮系

RT 食作用

マケドニアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

UF マケドニア共和国（旧ユーゴスラビア共和国）

UF ユーゴスラビア（マケドニア）

UF 旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

マケドニア共和国（旧ユーゴスラビア共和国）

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

マサチューセッツ工科大学炉

1993-11-09

USE m i t r（マサチューセッツ工科大学）炉

マサチューセッツ工科大学 a l c a t o r（トカマク型装置）

1993-11-09

USE アルカトール装置

マサチューセッツ州

1997-06-17

*BT1 u s a（アメリカ合衆国）

RT コネチカット川

RT コネチカット川流域

RT メイン湾

RT 米国東海岸

マシューイアイト

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

マジョラナ理論

マス

*BT1 魚類

RT 海産食品

マスキング

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-03-29

選択的に堆積またはエッチングにより被覆領域を確保するために半導体または他の表面上に被覆またはコーティングを施す。

SF 耐性

RT エッチング

RT カバー

RT スクリーン印刷

RT 沈着

RT 被覆

マスク

USE 呼吸マスク

マスタード（窒素）

USE ナイトロジェンマスタード

マスター計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

集合住宅住まいにおけるガスもしくは電気エネルギー消費量を記録するための単一メーターの使用。

BT1 調量

RT ガス事業

RT ガス量計

RT 測定方法

RT 天然ガス

RT 電気事業

RT 電力

RT 電力計

マスト細胞

UF 好塩基性（結合組織）

*BT1 結合組織細胞

RT ヘパリン

マスバランス

UF バランス（マス）

RT プラズマ

RT プラズマ閉込め

RT 熱核装置

RT 熱核融合炉

RT 閉じ込め

マスリウム

USE テクネチウム

マズルカ炉

UF カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

マセラル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-06-24

石炭を組成する基本的な均一な単位成分として微細組織成分が識別。

NT1 イナーチニット

NT1 エクジニット

NT1 ビトリニット

NT1 レジニット

RT リソタイプ

RT 岩石学

RT 石炭

マゼラン雲

BT1 銀河

マダガスカル共和国

BT1 アフリカ

BT1 島

BT1 発展途上国

NT1 マラガシ共和国

RT インド洋

マタゴルダ湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 湾

RT テキサス州

マダラスローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

BT1 回転子

RT 垂直軸風力タービン

マチウ方程式

*BT1 微分方程式

マツ

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

マッキントシュ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

RT ケイ酸ウラン

RT ケイ酸トリウム

マックス・プランク・プラズマ物理研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE i p p ガーヒンク研究所

マッジョーレ湖

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 湖

マッセイ・モア方程式

1996-06-28

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 方程式

マッハの原理

BT1 仮説

RT 一般相対性理論

RT 宇宙論

RT 時空

マッハ・ツェンダー干渉計

*BT1 干渉計

マッハ数

- BT1 速度
- BT1 無次元数
- RT 空気力学
- RT 衝撃波
- RT 流量

マティーセンの規則

- RT 電気伝導率
- RT 熱伝導率

マテリアルハンドリング

- 1997-06-05
- 1978 年5 月から1997 年3 月まで、HOISTING はE T D E の有効なディスクリプタであった。1979 年8 月から1997 年3 月まで、RETRIEVAL SYSTEMS はE T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF ハンドリング (マテリアル)
- UF ホイスティング
- SF 情報検索システム
- NT1 坑内運送
- NT1 取り出し
- NT1 瀬取り (ライタリング)
- NT1 装荷
- RT ウィンチ
- RT グラブ
- RT クレーン
- RT コンベア
- RT サンプル交換機
- RT ホイスト
- RT ボンピング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT ロード
- RT 運搬装置
- RT 遠隔操作
- RT 貨物
- RT 固体流動
- RT 再資源化
- RT 材料
- RT 水力輸送
- RT 送り出し
- RT 直接接触取扱い
- RT 燃料供給系
- RT 廃棄物検索
- RT 輸送

マテリアルハンドリング装置

- INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-02-11
- BT1 装置 (equipment)
- NT1 ウィンチ
- NT1 グラブ
- NT1 シュレッダー
- NT1 ホイスト
- NT1 ミキサー
- NT1 運搬装置
- NT2 コンベア
- NT3 チェーンコンベヤー
- NT3 ベルトコンベア
- NT2 ロード
- NT3 カッタローダ
- NT4 ドラムカッター
- NT4 ホーベル
- NT4 頭出しマシン
- NT4 連続採炭機
- NT2 鉱車
- NT1 遠隔操作装置
- NT2 クレーン
- NT2 マニピュレータ
- NT1 土工機械

- NT2 ドラグライン
- NT2 バケットホイール掘削機
- RT マテリアルハンドリング
- RT ロボット
- RT 遠隔操作
- RT 直接接触取扱い
- RT 輸送

マドラスー1 号炉

- 2018-01-26
- USE カルパッカムー1 号炉

マドラスー2 号炉

- 2018-01-26
- USE カルパッカムー2 号炉

マトリクス材

- UF 電解質タイル
- BT1 材料
- RT 原子炉材料
- RT 黒鉛
- RT 樹脂
- RT 燃料電池
- RT 燃料要素

マトリクス分離

- INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
- ラジカルやイオンなど不安定で反応性の高い化学種を極低温で反応性の低い固体 (マトリックス) のなかに埋め込み、単離して分析し、化学的、物理的、分光学的および他の特性を調査するための方法。
- RT クラスレート
- RT 原子
- RT 分光学
- RT 分子
- RT 分子構造

マナティー属

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-29
- 1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ほ乳動物 (哺乳動物)
- USE 水生生物

マニアック・コンピュータ

- 1996-06-28
- 1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE コンピュータ

マニオク

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
- USE キャッサバ

マニトバ州

- *BT1 カナダ
- RT ウィリストン盆地

マニビエ運河 (スロバキア)

- 2004-12-15
- UF 運河マニビエ
- *BT1 内陸水路
- RT スロバキア共和国
- RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

マニピュレータ

- *BT1 遠隔操作装置
- *BT1 実験室設備
- RT ホットセル
- RT ホットラボ
- RT 遠隔操作

- RT 距離
- RT 遮蔽
- RT 手
- RT 水中施設
- RT 水中操作

マニュアル

- 文献全体がマニュアルである文献に付与すべきである。
- UF ハンドブック
- BT1 ドキュメントタイプ
- RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
- RT 勧告
- RT 教育
- RT 情報

マノライト36 x

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
- 1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 鉄基合金

マノライト900

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
- 1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE クロム合金
- USE ニッケル合金
- USE 鉄基合金

マフィン・ティンポテンシャル

- BT1 ポテンシャル
- RT 電子構造
- RT 波動関数

マブスー1 号炉

- 2018-01-26
- USE カルパッカムー1 号炉

マブスー2 炉

- 2018-01-26
- USE カルパッカムー2 号炉

マホガニー

- USE 樹木

マホガニーゾーン

- 2000-04-12
- *BT1 グリーンリバー層
- *BT1 コロラド州
- RT オイルシェール

マメ科

- 1997-06-17
- UF アメリカサイカチの木
- *BT1 双子葉植物綱
- NT1 アルファルファ
- NT1 インゲンマメ属
- NT1 エンドウ属
- NT1 クローバー
- NT1 ソラマメ属
- NT1 ダイズ
- NT1 ニセアカシア
- NT1 ヒラマメ属
- NT1 メスキート
- NT1 リョクトウ
- RT ピーナッツ
- RT ミモシン
- RT 根粒菌属

マヤークプラント

- 1996-06-26
- BT1 原子力施設

RT ロシア連邦
RT 燃料再処理工場

マヤゲスプエルトリコプール炉

2000-04-12
USE p r p r 炉

マヤゲスプエルトリコ1ー77炉

1993-11-09
USE p r n c ー l ー 7 7 炉

マヨラナスピノル

2016-05-10

SF マヨラナ理論
BT1 スピノル
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT マヨラナフェルミオン
RT マヨラナ方程式
RT 超伝導

マヨラナフェルミオン

2016-05-10
SF マヨラナ理論
BT1 フェルミオン
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナ方程式
RT 反粒子

マヨラナ・ワイルスピノル

2016-05-10
BT1 スピノル

マヨラナ方程式

2016-05-10
SF マヨラナ理論
*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナフェルミオン

マヨラナ理論

2016-05-10
2016 年5 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE マヨラナスピノル
SEE マヨラナフェルミオン
SEE マヨラナ方程式

マヨロン

2013-11-07
*BT1 ゴールドストーンボソン

マラウイ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

マラガシ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 マダガスカル共和国

マラチオン

*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 チオール
*BT1 殺虫剤
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機酸素化合物

マラヤ

USE マレーシア

マラヤ連邦

USE マレーシア

マラリア

*BT1 寄生虫症
RT プラスモジウム属
RT 蚊
RT 血液疾患

マリアナ諸島

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
*BT1 太平洋諸島信託統治領
NT1 グアム

マリア炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク マリア炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マリーナ

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1977-11-09
RT 海
RT 港湾
RT 内陸水路

マリーラ炉

原子力研究所、鉱業冶金アカデミー、クラクフ、ポーランド。
UF スヴィエルク 研究炉マリーラ
UF ポーランド政府マリーラ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マリウス炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1987 年より廃炉の措置。
UF カダラッシュ炉マリウス
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

マリナー宇宙探査機

*BT1 宇宙船

マリニャサイト

2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン
RT 酸化ニオブ

マリファナ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
USE インド大麻

マリブー 1 号炉

2000-04-12
ロスアンジェルズ市水道電気局、米国。
1972 年、建設開始前にキャンセル。
UF コーラルキャニオン原子炉（マリブー ー 1 号炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

マリンライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
流体が上方向に移動するパイプ。オフショア事業における大口径パイプで、海底の噴出防止スタックから、海上プラットフォームのデリック床下に、あるいはガスや石油を運ぶ大口径パイプやフローラインに延長されたもの。
UF 掘さくライザ
UF 生産ライザ
*BT1 パイプ
RT 海上作業台船
RT 海洋掘削

マリ共和国

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川

マルエージング鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
最大25%のニッケルを含有し、硬化析出物が老化することによって形成される強靱低炭素マルテンサイト鋼。
UF m a r ー 2 5 0 合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
RT マルテンサイト

マルカリアン銀河

異常に強く連続した紫外線を放出している銀河。
BT1 銀河
RT 宇宙電波源

マルクールg 1 号炉

USE g ー 1 号炉

マルクールg 2 号炉

USE g ー 2 号炉

マルクールg 3 号炉

USE g ー 3 号炉

マルクールフェニックス炉

USE フェニックス炉

マルクール（c e a）

USE c e aマルクール原子力研究センター

マルクスジェネレータ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-22
並列にコンデンサを充電し、高圧直流電圧を生成するために迅速に放電するパルス電力デバイス。高圧直流電力パルスは、光イオン融合やいくつかのレーザー核融合システムに使用されている。
*BT1 高電圧パルスジェネレータ
*BT1 電源

マルコフ過程

BT1 確率過程
RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
RT 故障モード分析

マルシヤーク境界条件

UF マルシヤーク条件
BT1 境界条件
RT ミルン問題
RT 角分布
RT 球面調和関数法

マルシャーク条件

- USE マルシャーク境界条件
- USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタン・シュヴィンガー理論

- UF マルシャーク条件
- UF マルタン・パフ・シュヴィンガー理論
- RT 多体問題

マルタン・パフ・シュヴィンガー理論

- USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタ共和国

- INIS: 1995-04-03; ETDE: 1979-12-10
- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 島
- RT 地中海

マルチチャネル分析器

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
- USE マルチ・チャネル分析器

マルチバイブレーター

- UF シュミットトリガ回路
- *BT1 パルス回路
- NT1 フリップ・フロップ回路
- RT パルス発生器

マルチパラメータ解析

- UF マルチパラメータ分析
- RT データ処理
- RT パラメトリック分析

マルチパラメータ分析

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
- USE マルチパラメータ解析

マルチプロセッサ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
- USE アレイプロセッサ

マルチレベル分析

- UF マルチ・レベル分析
- RT ブライト・ウィグナー公式
- RT 共鳴
- RT 断面積
- RT r 行列

マルチワイヤドリフトチェンバー

- USE ドリフトチェンバー

マルチワイヤ電離箱

- UF マルチ・ワイヤ電離箱
- *BT1 電離箱

マルチワイヤ比例電離箱

- UF シャルバックチェンバー
- UF マルチ・ワイヤ比例電離箱
- UF *mwp c* (高速二次元x線検出器)
- *BT1 比例計数管
- NT1 ドリフトチェンバー
- NT2 時間射影チェンバー
- RT ワイヤ放電箱
- RT 射影放電箱
- RT 電離箱

マルチ・チャネル分析器

- UF マルチチャネル分析器
- *BT1 パルス分析器

マルチ・レベル分析

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
- USE マルチレベル分析

マルチ・ワイヤ電離箱

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
- USE マルチワイヤ電離箱

マルチ・ワイヤ比例電離箱

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
- USE マルチワイヤ比例電離箱

マルティニク島

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 小アンティル諸島

マルテンサイト

- 1996-07-18
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金
- RT アルファ型鉄
- RT オーステナイト
- RT セメントタイト
- RT フェライト相
- RT ベイナイト
- RT マルエージング鋼
- RT マルテンサイト系鋼
- RT 鋼

マルテンサイト系鋼

- INIS: 1983-11-09; ETDE: 1989-11-06
- *BT1 鋼
- NT1 マルエージング鋼
- NT1 鋼－c r l 6 n i
- NT1 鋼－c r l 0 m o 2
- NT1 鋼－c r l 2
- NT2 ステンレス鋼－4 0 3
- NT1 鋼－c r l 2 m o v
- NT2 合金－h t－9
- NT1 鋼－c r l 3
- NT2 ステンレス鋼－4 1 0
- NT1 鋼－c r l 7 c u 4 n i 4 n b－l
- NT2 ステンレス鋼－1 7－4 p h
- NT1 鋼－c r l 7 m o
- NT2 ステンレス鋼－4 4 0
- NT1 鋼－c r l 8
- RT マルテンサイト

マルビッケン炉

- 1970 年に計画キャンセル。
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 b h w r 型炉

マルベリー合金

- 1997-01-28
- 1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 合金－u 90 n b 7 z r 3

マルマラ海

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- 1996 年 7 月まで、MARMARA SEA は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- USE トルコ共和国
- USE 海

マルマラ海 (marmara sea)

- 1996-06-28
- 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE トルコ共和国
- USE 海

マルマラ海 (sea of marmara)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- 1996 年 7 月まで、MARMARA SEA は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- USE トルコ共和国
- USE 海

マルメム効果

- 1986-08-19
- USE 形状記憶効果

マレイン (MALEIC) 酸

- UF マレイン (maleinic) 酸
- *BT1 ジカルボン酸

マレイン (maleinic) 酸

- USE マレイン (maleic) 酸

マレーシア

- UF マラヤ
- UF マラヤ連邦
- BT1 アジア
- BT1 発展途上国

マレーシアの機関

- 1984-12-04
- BT1 国家機関
- NT1 m i n t (マレーシア原子力技術研究所)
- NT1 p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

マレーシア原子力庁

- INIS: 2001-10-30; ETDE: 2002-03-28
- USE m i n t (マレーシア原子力技術研究所)

マロン酸

- *BT1 ジカルボン酸

マンガニン

- 2000-04-12
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 銅基合金

マンガン

- 1996-06-28
- 1996 年 7 月まで、MANGANESE-BETA および MANGANESE-GAMMA は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- UF ベータ型マンガン
- *BT1 遷移元素
- NT1 アルファ型マンガン

マンガン 44

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 45

- 2007-02-15
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

マンガン 46

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 47

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 48

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 49

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 50

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 52

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 52 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-06-06
BT1 ターゲット

マンガン 53

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

マンガン 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 54

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

マンガン 54 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12
BT1 ターゲット

マンガン 55

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 55 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 55 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

マンガン 56

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

マンガン 57

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 58

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 59

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 60

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 61

1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 62

1982-06-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 63

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 64

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 65

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 66

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 67

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 68

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 69

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 70

2009-06-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガンイオン

- *BT1 イオン

マンガン化合物

1996-07-18
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化マンガン
NT1 ケイ酸マンガン
NT1 セレン化マンガン
NT1 タングステン酸マンガン
NT1 テルル化マンガン
NT1 ハロゲン化マンガン
NT2 フッ化マンガン

NT2 ヨウ化マンガン
NT2 塩化マンガン
NT2 臭化マンガン
NT1 ヒ化マンガン
NT1 ホウ化マンガン
NT1 マンガン酸塩
NT1 リン化マンガン
NT1 リン酸マンガン
NT1 過マンガン酸塩
NT1 過塩素酸マンガン
NT1 酸化マンガン
NT1 硝酸マンガン
NT1 水酸化マンガン
NT1 水素化マンガン
NT1 炭化マンガン
NT1 炭酸マンガン
NT1 窒化マンガン
NT1 硫化マンガン
NT1 硫酸マンガン

マンガン基合金

*BT1 マンガン合金

マンガン鉱石

UF マンガン団塊
BT1 鉱石

マンガン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-11-08
STEEL-20M5 およびSTEEL VNT は、E T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 鋼-2 0 m 5
UF 鋼 v n t
UF v n t 合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 鋼

マンガン合金

1996-11-13
1 %以上のマンガン (Mn) を含む合金。
UF 鋼-4 0 k 1 4 g 1 8 f
UF 鋼-4 0 k h 1 3 n 8 g 8
UF 鋼-c r 1 3 m n 8 n i 8
*BT1 遷移元素合金
NT1 ステンレス鋼-z c n d 1 7-1 3
NT1 ホイスラ合金
NT1 マンガニン
NT1 マンガン基合金
NT1 マンガン鋼
NT1 マンガン添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 ジュラニッケル
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 ボンダル鋼
NT2 マグネシウム合金-a z 3 1 b
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT2 合金-a l 9 5 c u 4
NT3 ジュラルミン
NT2 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
NT2 合金-f e 53 n i 29 c o 18
NT3 コパール
NT2 合金-h s-3 1
NT2 合金-n 2 8 t 3
NT2 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT3 モネル4 0 0
NT2 合金-n i 7 8 c r 2 1

NT2 合金-v-3 6
NT2 n i-h a r d
NT1 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT2 ステンレス鋼-2 1-6-9
NT1 鋼-m n c u m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT1 鋼-m n m o
NT2 鋼-a s t m-a 3 0 2
NT1 鋼-m n n i m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT1 鋼-m n n i m o v
NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金-m o-r e-1
NT1 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT2 インコネル8 2
NT1 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2
NT2 アルメル
NT1 合金-s-8 1 6

マンガン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 マンガン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化マンガン

マンガン団塊

USE マンガン鉱石

マンガン添加合金

1996-11-13
1 %未満のマンガン (Mn) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 マンガン合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 ジュラニッケル
NT1 ジュリロン
NT1 ディスカロイ
NT1 ボンダル鋼
NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b
NT1 ミッドヴェール
NT1 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT1 合金-a l 9 5 c u 4
NT2 ジュラルミン
NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
NT1 合金-f e 53 n i 29 c o 18
NT2 コパール
NT1 合金-h s-3 1
NT1 合金-n 2 8 t 3
NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT2 モネル4 0 0
NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT1 合金-v-3 6
NT1 n i-h a r d

マンガン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52

NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70

マンガン複合物

*BT1 遷移元素複合物

マングローブ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1975-11-28
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

マンゴー

*BT1 果実

マンシュ処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1993-07-06
*BT1 放射性廃棄物施設

マンチェスターリバプール大学研究炉

1993-11-09
USE u r r 炉

マンツメタル

2000-04-12
*BT1 亜鉛合金
*BT1 銅基合金
RT 黄銅

マンデルスタム表示

1996-07-18
1997 年3 月まで、KHURI REPRESENTATION はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF クーリ表示
RT 分散関係
RT s チャンネル
RT t チャンネル
RT uチャンネル

マンデル酸

UF アミグダリン酸
*BT1 ヒドロキシ酸

マンドレル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

マンノース

*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖

マンノムスチン

USE アルキル化剤

マンハッタン計画

RT 核兵器

マン・マシンシステム

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-06-07

人、マシンとプロセスの相互作用。

RT グラフィカルユーザーインターフ
ェース

RT サイバネティクス

RT システム分析

RT ヒューマンファクター

RT 遠隔操作

RT 個人

RT 自動化

RT 人間工学

RT 制御系

RT 制御室

RT 通信

RT 表示装置

RT m t o (人間・技術・組織) モデ
ル

ミール軌道ステーション

INIS: 1989-10-30; ETDE: 1989-11-21

*BT1 宇宙船

BT1 衛星

ミール炉

UF メレクスーミール炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ミエリン

*BT1 リボタンパク質

*BT1 細胞膜

RT コレステロール

RT 神経

RT 神経細胞

ミオグロビン

*BT1 グロビン

*BT1 ポルフィリン

BT1 色素

RT 筋肉

ミオシン

*BT1 グロブリン

RT トロポミオシン

ミガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

過剰の過熱水蒸気が、一酸化炭素比の高
い水素ガスを生成する反応熱を供給する
プロセス。1994 年3 月までE T D E の有
効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ミキサー

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-23

UF 混合機

SF 混和機

*BT1 マテリアルハンドリング装置

RT ミキサーセトラ

ミキサーセトラ

*BT1 抽出装置

RT ミキサー

RT 混合

RT 実験室設備

ミグダル理論

RT 制動放射 (bremsstrahlung)

ミクト磁性

2000-04-12

超常磁性であるいくつかの合金が示す特
性。

*BT1 強磁性

*BT1 反強磁性

ミグマ装置

1995-09-14

融合が自己衝突ビームのイオン中に発生
する非熱的、非パルス装置。

BT1 熱核装置

RT イオンビーム

RT 歳差運動

マイクロエマルジョン

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1976-07-07

油、水、界面活性剤および補助界面活性
剤の光学的に等方性の透明な、安定した
分散液、多くの場合、後者はアルコール
である。

*BT1 乳剤

RT ミセル系

RT 坑井刺激法

マイクロコッカス属

*BT1 バクテリア

NT1 ルテウス球菌

NT1 単球菌

NT1 放射線耐性菌

マイクロサイズミックモニター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30

USE 音響モニター

マイクロソーム

*BT1 リボゾーム

RT 混合機能オキシダーゼ

RT r n a (リボ核酸)

マイクロネシア連邦

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1978-12-11

フィリピン東の西部太平洋の島。マリア
ナ、パラオ、キャロライン、マーシャル
とギルバート諸島が含まれる。

BT1 オセアニア

BT1 島

NT1 キリバス共和国

NT1 ツバル

NT1 ナウル共和国

NT1 マーシャル諸島共和国

NT2 エニウエトク島

NT2 ビキニ環礁

RT 太平洋

マイクロ構造

1999-05-19

NT1 ウィドマンステッテン組織

NT1 へき開

NT1 微細孔構造

NT1 粒界

NT1 粒径

NT1 粒子配向

NT1 粒子密度

RT セラミック組織学

RT ナノ構造

RT 金属組織学

RT 結晶格子

RT 結晶欠陥

RT 固体

RT 状態図

RT 双晶形成

RT 相転移

RT 包有物

ミクロ生態系

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1981-07-06

全体の生態系で発生する重要なコンポー
ネントと重要なプロセスを示すように設
計された実験単位。

RT シミュレーター

RT モックアップ

RT 機能模型

RT 数理モデル

RT 生物学的模型

ミグ溶接

*BT1 アーク溶接

NT1 ティグ溶接

ミサイル

NT1 巡航ミサイル

RT ミサイル地下格納庫

RT ミサイル発射サイト

RT ロケット

RT 再突入

RT 再突入ビークル

RT 姿勢制御ロケット

RT 推進系

RT 打ち上げ

RT 弾薬

RT 飛行試験

ミサイル地下格納庫

2000-04-12

RT ミサイル

RT 国防

ミサイル発射サイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

RT ミサイル

RT ロケット

RT 打ち上げ

ミサイル防衛

1975-10-23

RT 原子炉安全

RT 原子炉事故

RT 原子炉保護システム

RT 衝撃

ミシガン湖

*BT1 五大湖

ミシガン州

1997-06-19

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT オーサブル川

RT グランドリバー

RT サギノー川

RT セントクレア川

RT デトロイト川

RT メノミニー川

ミシガン州トリガマークi炉

1976-02-11

1990 年11 月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。

USE トリガー1 型ミシガン炉

ミシガン州立大学サイクロトロン

1993-11-09
USE m s uサイクロトロン

ミシシッピー州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT チャタヌーガ累層
RT ミシシッピー川
RT 米国メキシコ湾岸

ミシシッピー川

*BT1 川
RT アーカンソー州
RT アイオワ州
RT イリノイ州
RT ウィスコンシン州
RT ケンタッキー州
RT テネシー州
RT ミシシッピー州
RT ミシシッピー川流域
RT ミズーリ州
RT ミネソタ州
RT ルイジアナ州

ミシシッピー川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-04-12
BT1 流域
RT ミシシッピー川

ミシシッピ紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990 年4 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ミジンコ属

*BT1 さいきやく綱 (鰓脚綱)
RT プランクトン
RT 動物プランクトン

ミスト・リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF o t e cミストリフトサイクル
SF ベックサイクル
*BT1 リフトサイクル

ミスト分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
衝突、流れ方向の変化、速度変化、遠心力、フィルタ、または合体バックによって、ガス流から液体ミストまたは液滴を除去する装置。
UF 液滴捕そく分離器
*BT1 抽出装置

ミズーリ鉱山校炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE u m r r 炉

ミズーリ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT カンザスシティープラント
RT チャタヌーガ累層
RT ホワイトリバー流域
RT ミシシッピー川
RT ミズーリ川
RT ミズーリ川流域

ミズーリ川

1997-06-17
*BT1 川
RT アイオワ州
RT カンザス州

RT サウスダコタ州
RT ネブラスカ州
RT ノースダコタ州
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川流域
RT モンタナ州

ミズーリ川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 流域
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川

ミズーリ大コロンビア研究炉

1993-11-09
USE m u r r 炉

ミズーリ大ローラ研究炉

1993-11-09
USE u m r r 炉

ミズーリ大学コロンビア研究炉

1993-11-10
USE m u r r 炉

ミズーリ大学ローラ研究炉

1993-11-10
USE u m r r 炉

ミセル系

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-08-19
分子の超顕微鏡的凝集。
RT コロイド
RT ミクロエマルジョン
RT 分子
RT 粒子

ミソニダゾール

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-01-09
UF 2-ニトロイミダゾール
UF r o - 0 7 - 0 5 8 2 (ミソニダゾール)
*BT1 アルコール
*BT1 イミダゾール
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 放射線増感剤
RT 化学療法

ミダスコンピュータ

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ミッシュメタル

*BT1 セリウム基合金
*BT1 ランタン合金

ミッドヴェール

2000-04-12
*BT1 クロム鋼
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 マンガン添加合金

ミッドウェスト再処理工場

UF モリスプラント
*BT1 燃料再処理工場

ミッドランドー1号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973 年の建設開始後1986 年にキャンセル。
UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー1号
UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー1号炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミッドランドー2号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973 年の建設開始後1986 年にキャンセル。
UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー2号
UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー2号炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミツバチ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-04-17
UF セイヨウミツバチ
*BT1 膜翅目

ミトーゲン

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-11-14
細胞分裂または細胞が幼若化活性するような刺激を誘導する物質。
NT1 エリスロポイエチン
NT1 植物性赤血球凝集素
NT1 成長因子
NT2 リンホカイン
NT3 インターフェロン
RT 応答変更要素
RT 細胞分裂
RT 刺激作用
RT 組織抽出物
RT 免疫学

ミトコンドリア

BT1 細胞成分
RT クレブス回路
RT 亜細胞分布
RT 細胞質

ミドリムシ属

*BT1 単細胞藻
*BT1 鞭毛虫類
*BT1 緑虫植物門

ミナスジェライス大トリガ型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE トリガ型ブラジル炉

ミナスジェライス大学トリガ型炉

1993-11-10
USE トリガ型ブラジル炉

ミニアータ実験

2000-04-12
グロメット作戦中に実施された実験。
1995 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ミニサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

ミニチュア中性子源炉

2004-03-15

USE *m n s r* 型炉**ミニブタ**

*BT1 ブタ

ミニマーズ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11

*BT1 磁気ミラー型炉

RT *m a r s* 炉**ミネソタ州***BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

RT ミシシッピ川

ミネソタ大学 *l i n a c*

2000-04-12

1996 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 線形加速器

ミネラルコルチコイド

1996-10-23

1997 年 3 月まで、*DOCA* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF デソクシコルチコステロン酢酸

UF *d o c a* (ミネラルコルチコイド)

*BT1 コルチコステロイド

NT1 アルドステロン

ミネルヴェ炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

UF ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉

UF フランス・ミネルヴェ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ミバエ

1996-07-23

1976 年 1 月から 1997 年 3 月まで、*RHAGOLETIS CERASI* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF チェリーミバエ

UF ヨーロッパアウトウミバエ

*BT1 ハエ

NT1 ウリミバエ

NT2 オリーブミバエ

NT1 カリブミバエ

NT1 ショウジョウバエ

NT1 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

UF 地中海ミバエ

*BT1 ミバエ

ミミズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15

USE 環形動物門

ミモシン

*BT1 アミノ酸

RT マメ科

RT 毒性

ミャンマー連邦

1999-01-26

1999 年 1 月まで、*BURMA* がこの概念を表現するために使用された。

UF ビルマ

BT1 アジア

BT1 発展途上国

ミューオニウム

RT ケーオニウム

RT チャーモニウム

RT バイオニウム

RT プロトニウム

RT ポジトロニウム

RT ミューオンプラス

RT ミューオンプローブ

RT 原子

RT 電子

ミューオン

*BT1 レプトン

NT1 ミューオンプラス

NT1 ミューオンマイナス

NT1 宇宙線ミューオン

RT バイミュー原子

RT ミューオン数

RT 重い中性 μ 中間子

RT 電子・ミュー中間子の普遍性

RT 電子・ミュー中間子 τ の普遍性**ミューオンイオン**

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03

*BT1 イオン

RT ミューオン原子

RT ミューオン分子

ミューオンニュートリノ

UF 中性中間子

*BT1 ニュートリノ

NT1 ミューオン反ニュートリノ

ミューオンビーム

*BT1 レプトンビーム

RT ミューオンプローブ

ミューオンプラス

UF 反ミュー中間子

*BT1 ミューオン

*BT1 反レプトン

RT ミューオニウム

RT ミューオンプローブ

RT ミューオンペア

RT ミューオン分子

ミューオンプローブ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24

凝縮物質の性質を調べるために用いる、偏極正ミューオンビーム。

BT1 プローブ

RT ミューオニウム

RT ミューオンビーム

RT ミューオンプラス

RT ミューオン・スピン緩和

ミューオンペア

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

RT ミューオンプラス

RT ミューオンマイナス

RT 電子対生成

ミューオンマイナス

*BT1 ミューオン

RT ミューオンペア

RT ミューオン原子

RT ミューオン触媒核融合

RT ミューオン分子

ミューオン・スピン回転

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・スピン緩和

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

試料の偏極ミューオンを停止させ、そこでミューオンスピン力学を測定することにより、材料の磁氣的性質を研究する手段。

UF ミューオン・スピン回転

UF ミューオン・スピン共鳴

UF *m u s r* (ミューオン・スピン緩和法)

BT1 緩和

RT スピン配列

RT ミューオンプローブ

RT 結晶格子

RT 磁気共鳴

RT 磁気特性

ミューオン・スピン共鳴

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・ミューオン相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ミューオン・ π 中間子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

1996 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE パイオン

USE ミューオン・中間子相互作用

ミューオン・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 ミューオン・中性子相互作用

NT1 ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・重陽子相互作用1996 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE ミューオン・中性子相互作用

USE ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・中間子相互作用1977 年 12 月から 1996 年 3 月まで、*MUON-PION INTERACTIONS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。UF ミューオン・ π 中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

ミューオン・中性子相互作用1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、*MUON-DEUTERON INTERACTIONS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF ミューオン・重陽子相互作用

*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン・陽子相互作用1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、*MUON-DEUTERON INTERACTIONS* は *E*

TDE の有効なディスクリプタであった。
UF ミューオン・重陽子相互作用
*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン検出

*BT1 荷電粒子検出
RT 宇宙線検出
RT *d u m a n d* (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

ミューオン原子

1999-03-18
BT1 原子
RT バイミュオン原子
RT ミューオンイオン
RT ミューオンマイナス
RT ミューオン分子
RT 中間子原子

ミューオン原子衝突

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
*BT1 原子衝突

ミューオン触媒核融合

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 熱核反応
RT ミューオンマイナス
RT ミューオン分子
RT 重水素三重水素化

ミューオン数

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1 レプトン数
RT ミューオン

ミューオン反ニュートリノ

*BT1 ミューオンニュートリノ
*BT1 反ニュートリノ

ミューオン反応

*BT1 レプトン反応
*BT1 荷電粒子反応

ミューオン分子

*BT1 メシッチ分子
RT ミューオンイオン
RT ミューオンプラス
RT ミューオンマイナス
RT ミューオン原子
RT ミューオン触媒核融合

ミュールジカ

USE シカ

ミューレベルグ炉

ミューレベルク、ベルン、スイス。
UF 原子力発電所ミューレベルグ炉
UF *a k m* ミューレベルグ炉
UF *a k m* 炉 (ミューレベルグ)
*BT1 沸騰水型原子炉

ミュラー施設

2016-07-11
ハイテク利用のために計画中の多目的ハイブリッド研究炉; 臨界または未臨界が可能な形態の陽子加速器。モル、ベルギー。
UF ミュラー炉
*BT1 鉛ビスマス冷却炉
*BT1 加速器駆動未臨界システム
*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

ミュラー炉

2016-07-11
USE ミュラー施設

ミュルハイム・ケールリッヒ炉

ETDE: 1975-09-11
ミュルハイム・ケールリヒ、ラインラン
ト・プファルツ州、ドイツ連邦。1988 年
に恒久的シャットダウン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ミュンスター実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ミュンヘン SUSE サイクロトロン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
UF ミュンヘン超伝導セクターサイ
クロトロン
UF *s u s e* サイクロトロン (ミュ
ンヘン)
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンコンパクトサイクロ
トロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1991-03-19
1991 年 3 月まで、MUNICH CYCLOTRON
が *E T D E* でこの概念を表現するために
使用された。
UF ミュンヘンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1991 年 3 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
USE ミュンヘンコンパクトサイクロ
トロン

ミュンヘン研究炉

USE *f r m* 炉

ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
USE ミュンヘン *s u s e* サイクロトロン

ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE *m f t f* (ミラー型磁気閉じ込め
核融合大型実験装置)

ミラー型新型炉研究

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE *m a r s* 炉

ミラー指数

RT 結晶格子

ミラー比

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
BT1 無次元数
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気鏡
RT 磁場

ミラノ超伝導サイクロトロン

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1983-03-24
1990 年 12 月まで、MILAN SUPERCOND
CYCLOTRON がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 重イオン加速器

*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ミリアンペアビーム電流

0. 0 0 1 ~ *1* アンペア。
*BT1 ビーム電流

ミリグレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 ミリグレイ範囲 1 0 ー 1 0 0
NT1 ミリグレイ範囲 0 1 ー 1 0
NT1 ミリグレイ範囲 1 0 0 ー 1 0 0 0

ミリグレイ範囲 1 0 ー 1 0 0

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲 0 1 ー 1 0

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲 1 0 0 ー 1 0 0
0

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲
NT1 ミリシーベルト範囲 1 0 ー 1 0 0
NT1 ミリシーベルト範囲 0 1 ー 1 0
NT1 ミリシーベルト範囲 1 0 0 ー 1 0
0 0

ミリシーベルト範囲 1 0 ー 1 0
0

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲 0 1 ー 1 0

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲 1 0 0 ー 1
0 0 0

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 0 1 ー 1
0
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 1 0 ー 1
0 0
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 1 0 0 ー
1 0 0 0

ミリシーベルト毎時範囲 0 1 ー
1 0

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 1 0 ー
1 0 0

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 100-1000

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎年範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

NT1 ミリシーベルト毎年範囲 0.1-1.0

NT1 ミリシーベルト毎年範囲 1.0-10.0

NT1 ミリシーベルト毎年範囲 10.0-100.0

ミリシーベルト毎年範囲 0.1-1.0

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲 1.0-10.0

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲 10.0-100.0

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリスチン酸

USE テトラデカン酸

ミリベクレル範囲

2012-05-31

BT1 放射能範囲

ミリヘルツ領域

BT1 周波数較差

ミリワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1990-11-05

UF 出力領域ミリw

BT1 出力領域

NT1 出力領域 0.1-1.0 ミリw

NT1 出力領域 1.0-10.0 ミリw

NT1 出力領域 10.0-100.0 ミリw

ミリ電子ボルト領域

1999-07-08

BT1 エネルギー領域

ミリ秒寿命放射性同位体

1998-01-27

0.001~1秒。2003年6月まで、
MILLISEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 206

NT1 アクチニウム 207

NT1 アクチニウム 208

NT1 アクチニウム 209

NT1 アクチニウム 210

NT1 アクチニウム 211

NT1 アクチニウム 212

NT1 アクチニウム 213

NT1 アクチニウム 215

NT1 アクチニウム 220

NT1 アクチニウム 221

NT1 アスタチン 191

NT1 アスタチン 192

NT1 アスタチン 193

NT1 アスタチン 194

NT1 アスタチン 195

NT1 アスタチン 196

NT1 アスタチン 197

NT1 アスタチン 212

NT1 アスタチン 217

NT1 アルゴン 31

NT1 アルゴン 32

NT1 アルゴン 33

NT1 アルゴン 34

NT1 アルゴン 48

NT1 アルゴン 52

NT1 アルゴン 53

NT1 アルミニウム 22

NT1 アルミニウム 23

NT1 アルミニウム 24

NT1 アルミニウム 31

NT1 アルミニウム 32

NT1 アルミニウム 34

NT1 アンチモン 104

NT1 アンチモン 134

NT1 アンチモン 136

NT1 イッテルビウム 148

NT1 イッテルビウム 149

NT1 イッテルビウム 154

NT1 イッテルビウム 175

NT1 イットリウム 100

NT1 イットリウム 101

NT1 イットリウム 102

NT1 イットリウム 103

NT1 イットリウム 104

NT1 イットリウム 107

NT1 イットリウム 108

NT1 イットリウム 78

NT1 イットリウム 88

NT1 イットリウム 93

NT1 イットリウム 97

NT1 イットリウム 98

NT1 イリジウム 166

NT1 イリジウム 167

NT1 イリジウム 169

NT1 イリジウム 194

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 128

NT1 インジウム 129

NT1 インジウム 130

NT1 インジウム 131

NT1 インジウム 132

NT1 インジウム 133

NT1 インジウム 134

NT1 インジウム 135

NT1 インジウム 97

NT1 インジウム 98

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 エルビウム 151

NT1 オスミウム 162

NT1 オスミウム 164

NT1 オスミウム 165

NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 167

NT1 カドミウム 125

NT1 カドミウム 126

NT1 カドミウム 127

NT1 カドミウム 128

NT1 カドミウム 129

NT1 カドミウム 130

NT1 カドミウム 131

NT1 カドミウム 132

NT1 カドミウム 95

NT1 カドミウム 96

NT1 ガドリニウム 134

NT1 ガドリニウム 168

NT1 カリウム 35

NT1 カリウム 36

NT1 カリウム 50

NT1 カリウム 51

NT1 カリウム 52

NT1 カリウム 53

NT1 カリウム 54

NT1 ガリウム 60

NT1 ガリウム 62

NT1 ガリウム 72

NT1 ガリウム 82

NT1 ガリウム 83

NT1 ガリウム 84

NT1 カルシウム 36

NT1 カルシウム 37

NT1 カルシウム 38

NT1 カルシウム 39

NT1 カルシウム 53

NT1 キセノン 109

NT1 キセノン 110

NT1 キセノン 111

NT1 キセノン 143

NT1 キセノン 145

NT1 キセノン 147

NT1 クリプトン 71

NT1 クリプトン 94

NT1 クリプトン 95

NT1 クリプトン 99

NT1 クロム 45

NT1 クロム 46

NT1 クロム 47

NT1 クロム 60

NT1 クロム 62

NT1 クロム 63

NT1 クロム 64

NT1 クロム 65

NT1 クロム 66

NT1 クロム 67

NT1 ケイ素 24

NT1 ケイ素 25

NT1 ケイ素 35

NT1 ケイ素 36

NT1 ゲルマニウム 60

NT1 ゲルマニウム 61

NT1 ゲルマニウム 62

NT1 ゲルマニウム 63

NT1 ゲルマニウム 71

NT1 ゲルマニウム 73

NT1 ゲルマニウム 85

NT1 ゲルマニウム 87

NT1 コバルト 52

NT1 コバルト 53

NT1 コバルト 54

NT1 コバルト 64

NT1 コバルト 66

NT1 コバルト 67

NT1 コバルト 71

NT1 コバルト 72

NT1 コバルト 73

NT1 コペルニシウム 284

NT1 サマリウム 128

NT1 サマリウム 129

NT1 サマリウム 164

NT1	サマリウム 165	NT1	チタン 39	NT1	ネオジム 124
NT1	シーボーギウム 258	NT1	チタン 40	NT1	ネオジム 125
NT1	シーボーギウム 259	NT1	チタン 41	NT1	ネオジム 159
NT1	シーボーギウム 260	NT1	チタン 42	NT1	ネオジム 160
NT1	シーボーギウム 261	NT1	チタン 43	NT1	ネオジム 161
NT1	シーボーギウム 262	NT1	チタン 58	NT1	ネオン 17
NT1	シーボーギウム 263	NT1	チタン 59	NT1	ネオン 25
NT1	シーボーギウム 264	NT1	チタン 60	NT1	ネオン 26
NT1	ジスプロシウム 138	NT1	チタン 61	NT1	ネオン 31
NT1	ジスプロシウム 139	NT1	ツリウム 146	NT1	ネプツニウム 226
NT1	ジスプロシウム 149	NT1	ツリウム 147	NT1	ネプツニウム 227
NT1	ジルコニウム 105	NT1	ツリウム 150	NT1	ノーベリウム 251
NT1	ジルコニウム 79	NT1	テクネチウム 110	NT1	ノーベリウム 254
NT1	ジルコニウム 90	NT1	テクネチウム 111	NT1	ノーベリウム 258
NT1	スカンジウム 40	NT1	テクネチウム 112	NT1	ハッシウム 265
NT1	スカンジウム 41	NT1	テクネチウム 113	NT1	ハッシウム 266
NT1	スカンジウム 42	NT1	テクネチウム 114	NT1	ハッシウム 267
NT1	スカンジウム 50	NT1	テクネチウム 115	NT1	ハッシウム 275
NT1	スカンジウム 56	NT1	テクネチウム 116	NT1	バナジウム 42
NT1	スカンジウム 57	NT1	テクネチウム 117	NT1	バナジウム 44
NT1	スカンジウム 58	NT1	テクネチウム 85	NT1	バナジウム 45
NT1	スカンジウム 59	NT1	テクネチウム 86	NT1	バナジウム 46
NT1	スカンジウム 60	NT1	テルビウム 136	NT1	バナジウム 64
NT1	スズ 135	NT1	テルビウム 137	NT1	バナジウム 65
NT1	スズ 136	NT1	テルビウム 138	NT1	ハフニウム 155
NT1	スズ 137	NT1	テルビウム 142	NT1	ハフニウム 156
NT1	スズ 99	NT1	テルビウム 146	NT1	ハフニウム 157
NT1	ストロンチウム 100	NT1	テルビウム 171	NT1	パラジウム 117
NT1	ストロンチウム 101	NT1	テルル 107	NT1	パラジウム 119
NT1	ストロンチウム 102	NT1	トリウム 209	NT1	パラジウム 120
NT1	ストロンチウム 75	NT1	トリウム 210	NT1	パラジウム 92
NT1	ストロンチウム 97	NT1	トリウム 211	NT1	バリウム 114
NT1	ストロンチウム 98	NT1	トリウム 212	NT1	バリウム 115
NT1	ストロンチウム 99	NT1	トリウム 213	NT1	バリウム 116
NT1	セシウム 114	NT1	トリウム 214	NT1	バリウム 136
NT1	セシウム 116	NT1	トリウム 216	NT1	バリウム 147
NT1	セシウム 145	NT1	トリウム 221	NT1	バリウム 148
NT1	セシウム 146	NT1	トリウム 222	NT1	バリウム 149
NT1	セシウム 147	NT1	トリウム 223	NT1	バリウム 150
NT1	セシウム 148	NT1	ナトリウム 19	NT1	ビスマス 184
NT1	セシウム 149	NT1	ナトリウム 20	NT1	ビスマス 186
NT1	セシウム 150	NT1	ナトリウム 24	NT1	ビスマス 187
NT1	セシウム 151	NT1	ナトリウム 27	NT1	ヒ素 64
NT1	セリウム 119	NT1	ナトリウム 28	NT1	ヒ素 66
NT1	セリウム 120	NT1	ナトリウム 29	NT1	ヒ素 75
NT1	セリウム 156	NT1	ナトリウム 30	NT1	ヒ素 84
NT1	セリウム 157	NT1	ナトリウム 31	NT1	ヒ素 86
NT1	セレン 65	NT1	ナトリウム 32	NT1	ヒ素 87
NT1	セレン 66	NT1	ナトリウム 33	NT1	フェルミウム 243
NT1	セレン 67	NT1	ナトリウム 34	NT1	フェルミウム 244
NT1	セレン 89	NT1	ナトリウム 35	NT1	フッ素 24
NT1	セレン 91	NT1	ニオブ 107	NT1	ブラセオジム 157
NT1	タリウム 176	NT1	ニオブ 108	NT1	ブラセオジム 158
NT1	タリウム 177	NT1	ニオブ 109	NT1	ブラセオジム 159
NT1	タリウム 178	NT1	ニオブ 110	NT1	フランシウム 199
NT1	タリウム 179	NT1	ニオブ 111	NT1	フランシウム 200
NT1	タリウム 183	NT1	ニオブ 113	NT1	フランシウム 201
NT1	タングステン 157	NT1	ニオブ 81	NT1	フランシウム 202
NT1	タングステン 159	NT1	ニオブ 82	NT1	フランシウム 203
NT1	タングステン 160	NT1	ニッケル 49	NT1	フランシウム 206
NT1	タングステン 161	NT1	ニッケル 50	NT1	フランシウム 214
NT1	タンタル 156	NT1	ニッケル 52	NT1	フランシウム 218
NT1	タンタル 157	NT1	ニッケル 53	NT1	フランシウム 219
NT1	タンタル 158	NT1	ニッケル 55	NT1	ブルトニウム 230
NT1	タンタル 159	NT1	ニッケル 73	NT1	フレロビウム 286
NT1	タンタル 182	NT1	ニッケル 75	NT1	フレロビウム 287
NT1	ダームスタチウム 270	NT1	ニッケル 76	NT1	フレロビウム 288
NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ニッケル 80	NT1	プロトアクチニウム 212
NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ニホニウム 283	NT1	プロトアクチニウム 213
NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ニホニウム 284	NT1	プロトアクチニウム 214

NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 148
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 89
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 165

NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 218
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 150
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 38
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116

NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 92
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 184
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 50
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 191
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 酸素 13
NT1 酸素 24
NT1 臭素 70
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 9
NT1 窒素 12
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80
NT1 白金 168

NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 184
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
RT 半減期
RT 有効寿命

ミリ k 領域
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 温度領域 (0 0 0 0 - 0 0 1 3 k)

ミルストニー 1 号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。 1 9 9 5 年にシャットダウン。 1 9 9 8 年に恒久的に閉鎖。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ミルストニー 2 号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ミルストニー 3 号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ミルロウ実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ミルン問題
RT マルシャーク境界条件
RT 角分布
RT 中性子輸送理論

ミレラン
UF ブスルフアン
BT1 アルキル化剤

ミンコフスキー空間
***BT1** 数学的空間
RT ローレンツ変換
RT 光円錐
RT 相対性理論

ミンスクコンピュータ
BT1 コンピュータ

ムコ多糖
***BT1** アミン
***BT1** 多糖類
NT1 キチン
NT1 コンドロイチン
NT1 ヒアルロン酸
NT1 ヘパリン
RT 糖タンパク質

ムコ蛋白
***BT1** タンパク質
***BT1** 多糖類
NT1 ハプトグロビン
NT1 植物性赤血球凝集素
NT1 内因子
RT コンドロイチン
RT リソチーム
RT 糖タンパク質

ムスクラミン
USE スペルミン

むつ炉
日本原子力研究所、むつ、青森県、日本。
UF 原子力船むつ炉
UF 船舶炉むつ
UF 日本原子力船炉むつ
***BT1** 船舶推進用原子炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉
RT 原子力船むつ

むつ (原子力船)
USE 原子力船むつ

ムラサキイガイ
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-06-17
***BT1** 軟体動物門

ムラサキウラン鉱
2000-07-24
***BT1** ウラン鉱物
***BT1** 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ムラサキツユクサ属
***BT1** 単子葉植物綱

ムル石
***BT1** 酸化鉱物
***BT1** 無機イオン交換体

ムレキシド
1996-07-18
ブルブル酸としても知られている。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピリミジン類
USE 染料
USE 有機酸素化合物

メアリキャサリーーン鉱山
***BT1** ウラン鉱山
RT オーストラリア連邦

メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
1993-11-03
USE メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー炉
メイン・ヤンキー・アトミックパワー社、ウイスカセット、メイン州、米国。 1 9 9 6 年にシャットダウン。
UF メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
UF ヤンキー・メイン炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

メイン州
***BT1** u s a (アメリカ合衆国)
RT ケネベック川

RT 米国東海岸

メイン湾
1975-12-09
***BT1** 大西洋
RT ニューハンプシャー州
RT マサチューセッツ州

レーザー
励起誘導放射によるマイクロ波増幅。
SF 誘導放出装置
***BT1** マイクロ波増幅器
RT マイクロ波放射
RT レーザー
RT 線源
RT 誘導放出
RT 量子エレクトロニクス
RT g a s e r s

メーター
INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-11-08
BT1 測定器
NT1 カーボンメーター
NT1 ガス量計
NT1 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
NT1 トリチウムメーター
NT1 ヒートメーター
NT1 酸素メーター
NT1 水素メーター
NT1 電力計
NT1 反応度計
NT1 放射能メーター
NT1 流量計
NT2 プラズマイーター
NT1 硫黄メーター
RT 計測学、計量学

メートル波
USE メガヘルツ領域
USE 電波放射

メートル法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
RT s i 単位

メープル型炉
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-06-22
多目的応用物理格子実験炉。1992 年 1 月まで、MAPLE REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 多目的応用物理学格子炉
***BT1** 研究試験炉
***BT1** 重水減速炉
***BT1** 水減速炉
***BT1** 水冷却型原子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

メープル炉
2000-04-12
多目的応用物理格子実験炉。2008 年に恒久的シャットダウン。
***BT1** 研究試験炉
***BT1** 重水減速炉
***BT1** 水減速炉
***BT1** 水冷却型原子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

メガアンペアビーム電流
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
1 0⁶ ~ 1 0⁹ アンペア。
***BT1** ビーム電流

メガグレイ範囲

2014-06-27
*BT1 吸収線量範囲

メガトロン

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形ピンチ装置

メカニカルシャフト

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1987-02-20
1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、SHAFTS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF シャフト (メカニカル)
BT1 機械部品

メガベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 メガベクレル範囲 01-10
NT1 メガベクレル範囲 10-100
NT1 メガベクレル範囲 100-1000

メガベクレル範囲 01-10

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 10-100

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 100-1000

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガヘルツ領域

UF メートル波
UF 超短波
UF 超短波放射
UF $\nu h f$
UF $\nu h f$ 放射
BT1 周波数較差
NT1 m h z 領域 0 1 - 1 0 0
NT1 m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
RT 電波天文学

メガワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 - 1 0 m w
NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 m w
NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 m w

メキサミン

*BT1 エーテル類
*BT1 放射線防護剤

メキシコトリガマークiii型炉

2000-04-12
USE トリガー 3 型サラサール炉

メキシコトリガマーク 3 型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー 3 型サラサール炉

メキシコの機関

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
BT1 国家機関

メキシコ合衆国

1997-06-19
BT1 ラテンアメリカ

BT1 発展途上国
BT1 北アメリカ
RT セロ・ブリエト地熱発電所
RT パテ地熱発電所
RT リオ・グランデ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

メキシコ湾

1997-06-17
*BT1 カリブ海
NT1 ガルヴェストン湾
NT1 サンアントニオ湾
RT 米国メキシコ湾岸

メキシコ湾流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
UF フロリダ海流
*BT1 水流
RT 大西洋
RT 中部大西洋海湾

メシチル基

*BT1 アリール基

メシチレン

UF トリメチルベンゼン-sym
UF 1、3、5-トリメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

メシッチ分子

BT1 分子
NT1 ミューオン分子
RT 中間子
RT 中間子原子

メス

NT1 女性
RT 性
RT 性依存
RT 動物

メスキート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 マメ科
*BT1 樹木

メสบウアー効果

RT 共鳴蛍光
RT 構造的化学分析
RT 反跳
RT 無反動断片

メสบウアー分光

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE メสบウアー分光計

メสบウアー分光計

UF メสบウアー分光
*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

メソアトム

USE 中間子原子

メソディアライト

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ニオブケイ酸塩

メソnfアクトリー

BT1 加速器
NT1 ビグミー施設

NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロンii
NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c

メタギャラクシー

USE 宇宙

メタクリル酸

UF メタクリル酸-a
*BT1 モノカルボン酸
RT ビニル単量体
RT ポリアクリラート

メタクリル酸-a

USE メタクリル酸

メタクリル酸エステル

1975 年 3 月から 1997 年 3 月まで、METHYL METHACRYLATE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF メタクリル酸メチル
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビニル単量体
RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

メタクリル酸メチル

PMMA をも見よ。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE メタクリル酸エステル

メタクリル酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT ビニル単量体

メタノール

UF カルビノール
UF メチルアルコール
UF メチル燃料
UF 木精
*BT1 アルコール
RT メタノール燃料
RT 液相メタノールプロセス

メタノールプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
BT1 工業プラント
RT ガソリンプラント
RT バイオマス変換プラント
RT 化学プラント
RT 石炭ガス化

メタノール燃料

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-09-06
純メタノール、メタノールと水混合物、または添加メタノール。メタノールとガソリン混合物については、GASOHOL を用いよ。
*BT1 アルコール燃料
RT ガソホル
RT メタノール
RT 自動車用燃料

メタマテリアル

2014-10-28

BT1 材料
RT スプリットリング共振器
RT ナノ材料

メタミクト状態

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1982-02-23
本来の外部形態を保持したまま、放射線損傷により元々の結晶質鉱物が非晶質鉱物になった状態。
RT 結晶構造
RT 鉱物
RT 物理的な放射効果

メタヨードベンジルグアニジン

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-04-24
USE m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)

メタル・トランスファー法

BT1 分離工程
RT 熔融塩炉

メタロイド

USE 半金属元素

メタン

UF ダイジェスタガス
UF バイオガス
UF 家畜ふん尿ガス
UF 炭層メタン
UF 爆発性ガス
*BT1 アルカン
RT エチルメタンスルホン酸塩
RT クロロホルム
RT ニトロメタン
RT ビオテルムガスプロセス
RT フッ化メチル
RT フルオロホルム
RT プロモホルム
RT メタン酸化細菌
RT ヨウ化メチル
RT ヨードホルム
RT 塩化メチル
RT 塩化メチレン
RT 温室効果ガス
RT 四フッ化炭素
RT 四塩化炭素
RT 臭化メチル
RT 低温液体
RT 埋立地ガス

メタンスルホン酸メチル

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
1985 年 8 月まで、MMS が使用された。
UF m m s (メタンスルホン酸メチル)
*BT1 スルホン酸エステル
BT1 突然変異原

メタンハイドレート

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1983-01-21
USE ガス水和物

メタンハイドレート鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 天然ガス水和鉱床

メタンリッチガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE s n g プロセス

メタン化

2000-04-12
一酸化炭素と水素からメタンの調製。
BT1 化学反応
RT シフト反応プロセス
RT ビーコンプロセス

RT 還元
RT 合成ガス

メタン酸化細菌

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-05-21
メタンの酸化により成長エネルギーを確保するグラム陰性菌。
*BT1 バクテリア
RT メタン
RT 細胞培養

メタン生成菌

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-03-03
メタンを生成する様々な有機材料を発酵させる細菌。
*BT1 バクテリア
NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム

メチオニン

UF メチルチオアミノ酪酸
UF メチルメルカプトアミノ酪酸
*BT1 アミノ酸
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT メチル基転移酵素

メチラール

UF ジメトキシメタン
UF ホルマール (メチラール)
UF ホルムアルデヒドジメチルアセタール
*BT1 エーテル類
RT ホルムアルデヒド

メチリデン基

USE メチレン基

メチルアセチレン

USE プロピン

メチルアミノ酢酸

USE サルコシン

メチルアミン

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 アミン

メチルアルコール

USE メタノール

メチルイソブチル

UF m i b k (メチルイソブチル)
*BT1 ケトン

メチルエーテル

1976-07-30
UF ジメチルエーテル
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

メチルエチルジケトン

USE 2－3－ペンタンジオン

メチルオレンジ

*BT1 アゾ染料
*BT1 アミン
BT1 インジケーター
*BT1 スルホン酸

メチルグリココール

USE サルコシン

メチルチオアミノ酪酸

USE メチオニン

メチルチモールブルー

BT1 インジケーター
*BT1 トリフェニルメタン染料

メチルチロシン (METHYL TYROSINE)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
UF メチルチロシン (methyltyrosine)
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 芳香族
RT チロシン
RTメラニン
RT 放射性医薬品

メチルチロシン (methyltyrosine)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE メチルチロシン (methyl tyrosine)

メチルテトラヒドロフラン

1984-06-21
USE m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

メチルナフタレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
*BT1 アルキル化芳香族
*BT1 多環芳香族炭化水素

メチルニトロソ尿素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
UF m n u (メチルニトロソ尿素)
*BT1 ニトロソ化合物
*BT1 炭酸誘導体
BT1 突然変異原

メチルバイオレット

UF クリスタルバイオレット
*BT1 アミン
*BT1 トリフェニルメタン染料

メチルビオローゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ビピリジン

メチルピリジン

USE ピコリン

メチルフェニルケトン

USE アセトフェノン

メチルフェニル基エーテル

USE アニソール

メチルフェノール

USE クレゾール

メチルブタン (2－)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-03-28
USE 2－メチルブタン

メチルプロパノール (2－)

ETDE: 2002-03-28
USE 2－メチルプロパノール

メチルプロパン (2－)

ETDE: 2002-03-28
USE 2－メチルプロパン

メチルプロペン (2－)

ETDE: 2002-03-28
USE 2－メチルプロペン

メチルベンゼン

USE トルエン

メチルメルカプトアミノ酪酸

USE メチオニン

メチルレッド

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 アミノ酸
- BT1 インジケーター

メチル化

- BT1 化学反応
- RT メチル基転移酵素

メチル基

- *BT1 アルキル基

メチル基転移酵素

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1984-06-29
一つの化合物から別の化合物へメチル基の移行を触媒する酵素群。
*BT1 第 1 4 族元素転移酵素
RT メチオニン
RT メチル化
RT d n a メチラーゼ
RT d n a 修復

メチル水銀

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1976-03-11
*BT1 有機水銀剤

メチル燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
メタノールと制御された量の C 2、C 4 アルコール類の独自のブレンド商標名。
USE アルコール
USE メタノール

メチレンブルー

- *BT1 アミン
- *BT1 フェノチアジン
- *BT1 塩化物
- *BT1 抗菌薬

メチレン基

- UF メチリデン基
- BT1 基

メッキ

プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
NT1 気相メッキ
NT1 電気メッキ
RT クラディング
RT 圧延

メッキ溶液

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1986-01-24
USE プロセス解決

メットガラス

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE 金属ガラス

メディカル・センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 医療施設

メテナミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 抗菌薬

メトキシベンゼン

USE アニソール

メトキシ基

- *BT1 アルコキシル基

メトトレキサート

- UF アメトプテリン
- *BT1 代謝拮抗薬

メトヘモグロビン

- *BT1 ヘモグロビン
- RT ヘム
- RT 呼吸
- RT 赤血球

メトリザミド

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
UF アミナク
*BT1 アミド
BT1 造影剤

メトロニダゾール

- UF フラジール
- *BT1 アルコール
- *BT1 イミダゾール
- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 抗悪性腫瘍薬
- *BT1 放射線増感剤

メノミニー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1 川
RT ウィスコンシン州
RT ミシガン州
RT 水力発電所

メバロン酸

- *BT1 ヒドロキシ酸

メペリジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE ペチジン

メモリー管理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-24
マルチタスク環境内のコンピュータの主記憶装置の割り当て作業。
*BT1 データ処理
RT コンピュータ
RT プログラミング
RT 計算機実行プログラム
RT 並列処理

メラトニン

- *BT1 トリプタミン
- RT 松果体

メラニン

- UF メラニン形成細胞
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- BT1 色素
- *BT1 有機窒素化合物
- RT チロシン
- RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
- RT 髪
- RT 皮膚

メラニン形成細胞

- USE メラニン
- USE 動物細胞

メラノバナダイト

2000-04-12
*BT1 酸化鈳物
*BT1 放射性鈳物
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

メラミン

- *BT1 アミン
- *BT1 トリアジン
- RT 有機高分子

メリーランド州

1997-06-17
UF ダグラスポイントサイト
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT サスケハナ川
RT チェサピーク湾
RT ポトマック川
RT ポトマック川流域
RT 米国東海岸

メリーランド大学炉

2000-04-12
USE u m n e - 1 号炉

メリーランド大炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE u m n e - 1 号炉

メリット酸

- *BT1 カルボン酸

メリビオース

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 二糖類

メリロート酸

INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-03-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシ酸

メリン変換

- *BT1 積分変換

メルカプタン

- USE チオール

メルカプトアミノイソ吉草酸

- USE ペニシラミン

メルカプトアラニン-β

- USE システイン

メルカプトエチルアミン

- USE システアミン

メルカプトエチルグアニジン

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、MEG がこの概念を表現するために使用された。
UF m e g (メルカプトエチルグアニジン)
*BT1 チオール
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 放射線防護剤
RT グアニジン

メルカプトバリン

- USE ペニシラミン

メルカプトプリン

- *BT1 チオール

*BT1 プリン
*BT1 代謝拮抗薬
メルカプトプロピルアミン
*BT1 放射線防護剤

メルカミン
USE システアミン

メルシエ条件
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT サイダム条件
RT プラズマ不安定性
RT フルート不安定性
RT 電磁流体力学

メルジーネー 1 号炉
CEA, グルノーブル研究センター、グルノーブル、フランス。2010 年より廃炉の措置。
UF グルノーブルメルジーネー 1 号炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

メルジーネー 2 号炉
USE シロエット炉

メルト・スルー
2017-07-18
UF 原子炉圧力容器損傷
*BT1 炉心熔融
RT コアキャッチャー

メルレル散乱
*BT1 弾性散乱
RT バーバ散乱
RT 量子電気力学

メレクスーarbus 炉
USE a r b u s 炉

メレクスーミール炉
USE ミール炉

メレクス s m 2 炉
USE s m - 2 号炉

メロシュ変換
BT1 変換
RT クォーク
RT ハドロン
RT 場の量子論

メロン
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-10-23
特定の場の方程式の解のクラス。メロンは半ユニットのトポロジー電荷を持つ粒子として出現する。
BT1 準粒子
RT インスタントン
RT クォーク模型
RT スリリング模型
RT 場の方程式

メンデレーエフ周期システム
USE 周期系

メンデレビウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ブルトニウム元素

メンデレビウム 245
2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 246
2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 247
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 248
1980-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 249
1977-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 250
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 251
1977-01-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 252
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 253
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 254
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 255
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 256
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 257
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 258
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 259
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

メンデレビウム 260
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核

メンデレビウム 261
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 奇偶核

メンデレビウム 262

2007-11-22

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 奇奇核

メンデレビウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

メンデレビウムイオン

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

メンデレビウム化合物

1996-06-28

BT1 アクチニド化合物

*BT1 超プラトニウム化合物

NT1 メンデレビウム酸化物

RT メンデレビウム添加物

メンデレビウム酸化物

1996-06-28

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、*MENDELEVIUM COMPOUNDS* および *OXIDES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 メンデレビウム化合物

*BT1 酸化物

メンデレビウム添加物

2000-04-12

RT メンデレビウム化合物

メンデレビウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 メンデレビウム 245

NT1 メンデレビウム 246

NT1 メンデレビウム 247

NT1 メンデレビウム 248

NT1 メンデレビウム 249

NT1 メンデレビウム 250

NT1 メンデレビウム 251

NT1 メンデレビウム 252

NT1 メンデレビウム 253

NT1 メンデレビウム 254

NT1 メンデレビウム 255

NT1 メンデレビウム 256

NT1 メンデレビウム 257

NT1 メンデレビウム 258

NT1 メンデレビウム 259

NT1 メンデレビウム 260

NT1 メンデレビウム 261

NT1 メンデレビウム 262

メンデレビウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

*BT1 超ウラン複合物

メンドサ州

*BT1 アルゼンチン共和国

メンドシノー 1 号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

メンドシノー 2 号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

モアタ炉

オーストラリア原子力委員会、ルーカス
ハイツ、オーストラリア。1995 年にシャ
ットダウン、廃炉。

UF オーストラリアの *mootu* 炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

**モーガンタウンエネルギー技術
センター**

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-09-05

*BT1 米国エネルギー省

モースポテンシャル

BT1 ポテンシャル

RT 原子間力

モーター

1999-07-06

BT1 エンジン

NT1 空気圧モーター

NT1 電動機

NT2 超伝導モーター

モーターサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

BT1 車両

モータービークル

ETDE: 2002-03-28

USE 車両

モーターボート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

RT レクリエーション車両

RT 船舶

モテル (*motels*)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE ホテル

モテル (*motor inns*)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE ホテル

モードコントロール

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1978-03-08

BT1 制御

RT モード選択

RT レーザー

RT 振動モード

RT 波動伝播

モード選択

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1978-02-14

BT1 同調

RT モードコントロール

RT モード同期

RT レーザー

RT 周波数選択

RT 振動モード

モード同期

RT モード選択

RT レーザー

モード変換

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

電磁波のあるモードから別のモードへの
変換。

RT プラズマ加熱

RT 共鳴

RT 振動モード

RT 波動伝播

モード有理面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

UF 有理表面

*BT1 磁気面

RT ステラレータ

RT トカマク型装置

モード (*光学*)

USE 光学モード

モード (*振動*)

USE 振動モード

モード (*単一粒子*)

USE 単一粒子モード

**モービル社 M-ガソリンプロ
セス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

メタノールを一段階触媒転換でガソリン
に。粗メタノールは、石炭ガス化合成ガ
スまたは天然ガスから製造される。

RT ガソリン

RT ガソリンプラント

RT 合成石油

RT 合成燃料

モーメント法

BT1 計算法

RT プラズマ流体方程式

RT 輸送理論

モーリシャス共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-05-18

BT1 島

BT1 発展途上国

RT インド洋

モーリタニア・イスラム共和国

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

BT1 発展途上国

モールスレーベン岩塩採掘坑

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1991-11-25

*BT1 放射性廃棄物施設

RT 塩分付着

RT 岩塩空洞

RT 地中処分

RT 中レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

モクテツマ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化テルル

RT 酸化鉛

モザイク現象

NT1 キメラ

NT2 放射線照射キメラ

NT1 並体結合
RT 遺伝的影響
RT 突然変異

モザンビーク共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

モジホコリ属

***BT1** 菌類

モジュール構成

INIS: 1983-09-06; **ETDE:** 1979-10-23
USE モジューラー構造

モジューラー構造

INIS: 1983-09-06; **ETDE:** 1979-10-23
UF モジューラー構成
RT エネルギー施設
RT 核計測モジュール
RT 機械的構造
RT 建設
RT 建築工業
RT 工業プラント
RT 小型モジューラー炉
RT 製作
RT 分散構造
RT c a m a c システム

モジューラー統合ユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 2005-02-10
すべてのユーティリティサービスを提供する住宅開発やコミュニティ内にある小さな工場。2005 年 1 月まで、MIUS がこの概念を表現するために使用された。
UF m i u s (モジューラー集積ユーティリティシステム)
***BT1** 統合エネルギーユーティリティシステム
RT トータルエネルギーシステム
RT 公共事業
RT 集中暖房プラント
RT i c e s プログラム

モジューラー廃熱発電所

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1985-05-31
SEE 複合目的発電所

モシンスキー変換

2000-04-12
調和振動子に基づいた、実験室と重心系間の波動関数を変換するための係数。
***BT1** 直交変換
***BT1** 量子演算子

モスクワ研究炉

2000-04-12
USE m r 炉

モスクワ i r t - 2 0 0 0 炉

INIS: 1984-07-20; **ETDE:** 2002-03-28
USE i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉

モスクワ w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; **ETDE:** 2002-03-28
USE w w r - s モスクワ炉

モスコビウム

2017-04-11
2017 年 3 月まで、元素 115 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンペンチウム
UF エカビスマス

***BT1** 超アクチニド元素

モスコビウム 287

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 287 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 115 287
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** モスコビウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核

モスコビウム 288

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 288 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 115 288
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** モスコビウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 重い核

モスコビウムイオン

2018-01-24
***BT1** イオン

モスコビウム同位体

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 115 同位体
BT1 同位体
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288

モックアップ

BT1 構造モデル
NT1 ファントム
RT シミュレーター
RT パイロットプラント
RT ミクロ生態系
RT 機能模型
RT 試験施設
RT 縮尺模型
RT 数理モデル
RT 生物学的模型

モッテルソン・ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

モット散乱

***BT1** 弾性散乱

モデリング

INIS: 1976-09-06; **ETDE:** 2002-03-28
USE シミュレーション

モデル (プラズマ)

USE プラズマシミュレーション

モデル (恒星)

INIS: 1975-10-23; **ETDE:** 1975-12-16
USE 恒星モデル

モデル (構造)

USE 構造モデル

モデル (数理)

USE 数理モデル

モナコ公国

1995-04-03
***BT1** 西ヨーロッパ
BT1 先進国

モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

INIS: 2004-06-11; **ETDE:** 2004-07-08
2004 年 6 月まで、ILMR がこの概念を表現するために使用された。
UF i a e a モナコ国際環境研究所
UF i l m r (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)
***BT1** i a e a (国際原子力機関)

モナズ石

UF チェラ石
***BT1** トリウム鉱物
***BT1** リン酸塩鉱物
RT トリウムリン酸塩

モニーク実験

1994-10-14
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

モニター

INIS: 1984-12-04; **ETDE:** 1980-11-08
下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
BT1 測定器
NT1 ビームモニター
NT2 ビームスキャナ
NT2 ファラデーカップ
NT2 電磁誘導センサ
NT1 水質汚染モニター
NT1 大気汚染モニター
NT2 凝縮粒子計数器
NT1 破損燃料モニター
NT1 放射線モニター
NT2 サーベイモニター
NT2 液体汚染モニター
NT2 照射線量率計
NT2 中性子監視
NT2 表面汚染モニター
RT 原子炉監視システム

モニター (ビーム)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1983-11-09
USE ビームモニター

モニター (水質汚染)

INIS: 1992-01-15; **ETDE:** 2002-03-28
USE 水質汚染モニター

モニター (大気汚染)

INIS: 1991-09-18; **ETDE:** 1976-07-07
USE 大気汚染モニター

モニター (破損燃料)

2000-04-12
USE 破損燃料モニター

モニター (放射線)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1983-11-09
USE 放射線モニター

モニタリング

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
UF モニタリングネットワーク
SF 監視

NT1 ビームモニタリング
NT1 温度監視
NT1 音響モニター
NT1 金属破片監視
NT1 空中モニタリング
NT1 大気汚染測定
NT2 エアロゾルモニター
NT1 放射線モニタリング
NT2 個人モニタリング
RT 検出
RT 原子炉監視システム
RT 水質汚染モニター
RT 制御

モニタリングネットワーク
USE モニタリング

モニタリング（ビーム）
2000-04-12
USE ビームモニタリング

モニタリング（放射線）
2000-04-12
USE 放射線モニタリング

モニリア
USE カンジダ属

モネル
***BT1** ニッケル基合金
NT1 合金－n i 6 6 c u 3 2
NT2 モネル4 0 0

モネル4 0 0
INIS: 1993-10-03; *ETDE:* 1978-12-20
***BT1** 合金－n i 6 6 c u 3 2

モネルr－4 0 5
INIS: 1983-11-07; *ETDE:* 2002-03-28
USE 合金－n i 6 6 c u 3 2

モノカルボン酸
1996-10-23
UF イオグリカム酸
***BT1** カルボン酸
NT1 アクリル酸
NT1 アブシジン酸
NT1 アラキドン酸
NT1 イソ吉草酸
NT1 イソ酪酸
NT1 ウロン酸
NT1 エイコサン酸
NT1 オクタデカン酸
NT1 オクタン酸
NT1 オレイン酸
NT1 ギ酸
NT1 グリコール酸
NT1 クロトン酸
NT1 クロラムブシル
NT1 ケイ皮酸
NT1 ソルビン酸
NT1 デカン酸
NT1 テトラデカン酸
NT1 ドデカン酸
NT1 トリクロロ酢酸
NT1 ニコチン酸
NT1 ノナン酸
NT1 ビバル酸
NT1 プロピオン酸
NT1 ヘキサデカン酸
NT1 ヘキサン酸
NT1 ペチジン
NT1 ヘプタン酸

NT1 メタクリル酸
NT1 リノール酸
NT1 リノレン酸
NT1 安息香酸
NT1 吉草酸
NT1 酢酸
NT1 酪酸

モノクロメータ
RT スペクトロメーター
RT ビーム光学
RT ビーム分析器

モノクロロエチレン
INIS: 1992-03-17; *ETDE:* 1984-05-08
USE 塩化ビニール

モノドデシルリン酸
USE m d p a（リン酸モノドデシル）

モノレール
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-11-08
BT1 鉄道
RT 鉄道輸送

モノンガヒーラ川流域
INIS: 1992-01-14; *ETDE:* 1977-07-23
BT1 流域
RT ウェストヴァージニア州
RT ペンシルベニア州

モバイル炉
運転中も可搬できる設計。
SF 7 1 0 炉
BT1 原子炉
NT1 宇宙用電力源原子炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-t n t 炉
NT3 パイボスー1 a 炉
NT3 パイボスー1 b 炉
NT3 パイボスー2 a 炉
NT3 ピーウィー－1号炉
NT3 ピーウィー－2号炉
NT3 ピーウィー－3号炉
NT3 ピーウィー－4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 n e r v a（ロケット飛翔体
応用原子力エンジン）炉
NT3 n r x－a 1 炉
NT3 n r x－a 2 炉
NT3 n r x－a 3 炉
NT3 n r x－a 4－e s t 炉
NT3 n r x－a 5 炉
NT3 n r x－a 6 炉
NT3 n r x－a 7 炉
NT3 t w m r 炉
NT3 x e－2号炉
NT2 s n a p 炉
NT3 s n a p 1 0号炉
NT4 s 1 0 f s－1号炉
NT4 s 1 0 f s－3号炉
NT4 s 1 0 f s－4号炉
NT3 s n a p 2号炉
NT4 s 2 d s 炉
NT3 s n a p 5 0号炉
NT3 s n a p 8号炉
NT4 s 8 d r 炉
NT4 s 8 e r 炉
NT1 m h-1 a 炉
NT1 m l－1号炉
NT1 s 1 c 原型炉

RT 熱電子炉
モホーク川
***BT1** 川
RT ニューヨーク州

モホール計画
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであつた。
SEE 地殻
SEE 地球マントル

モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
2012-11-27
スロバキアのモホフチェにある低・中間レベル液体廃棄物の焼却、セメント固化、アスファルト固化プラント。
UF 最終処理施設 液体放射性廃棄物モホフチェ
BT1 原子力施設
***BT1** 放射性廃棄物施設
RT スロバキア共和国
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT j a v y s 社

モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所
2002-12-17
USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
2002-12-17
UF モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所
UF 放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ
***BT1** 放射性廃棄物施設

モホフチェー1号炉
INIS: 1984-10-19; *ETDE:* 1984-11-06
***BT1** ロシア型加圧水型炉

モホフチェー2号炉
1994-09-30
***BT1** ロシア型加圧水型炉

モミ
INIS: 1992-02-05; *ETDE:* 1985-12-11
UF モミ属
***BT1** 球果植物門
***BT1** 樹木

モミジバフウ
INIS: 1992-01-13; *ETDE:* 1987-03-24
紅葉葉楓。
***BT1** 樹木
***BT1** 双子葉植物綱

モミ属
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1985-12-11
USE モミ

モモ
***BT1** 果実
RT バラ科
RT 果樹

モモトンボ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1983-07-20
BT1 地熱フィールド
RT ニカラグア共和国

モリエール理論

RT 多重散乱

モリエー線図

1999-08-18

*BT1 ダイアグラム

RT 蒸気

RT 熱力学

モリスプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE ミッドウエスト再処理工場

モリソン規則

ボメロン交換のための経験則。

RT スピン

RT パリティ

RT ボメランチュク粒子

RT 交換相互作用

RT 粒子相互作用

モリブデン

*BT1 遷移元素

*BT1 耐火金属

モリブデン 100

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

モリブデン 100 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-08-20

*BT1 重イオン反応

モリブデン 101

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 102

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 103

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 104

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 105

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 106

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 107

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 108

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 109

1998-01-27

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 110

2004-02-16

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 111

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 112

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 113

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 114

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 115

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 83

2007-06-06

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 84

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 85

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 86

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 87

1977-11-02

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 88

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 89

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 90

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 91

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 92

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 92 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 92 反応

1983-10-14
*BT1 重イオン反応

モリブデン 93

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

モリブデン 94

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 94 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 95

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

モリブデン 95 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 96

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 96 反応

1989-12-08
*BT1 重イオン反応

モリブデン 97

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

モリブデン 97 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 98

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 98 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 98 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-12-05
*BT1 重イオン反応

モリブデン 99

- *BT1 ベータマイナース崩壊放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

モリブデンアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 モリブデン化合物

モリブデンイオン

- *BT1 イオン

モリブデンブルー

- *BT1 酸化モリブデン
- BT1 色素

モリブデン鉛鉍

1996-07-23
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 酸化鉍物

モリブデン化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化モリブデン
NT1 ケイ酸モリブデン
NT1 セレン化モリブデン
NT1 テルル化モリブデン
NT1 ハロゲン化モリブデン
NT2 フッ化モリブデン
NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 塩化モリブデン
NT2 臭化モリブデン
NT1 ホウ化モリブデン
NT1 モリブデンアルセニド
NT1 モリブデン酸
NT1 モリブデン硫酸塩
NT1 モリブデン硝酸塩
NT1 モリブデン水酸化物
NT1 モリブデン水素化物
NT1 モリブデン炭酸塩
NT1 モリブデン硫酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 リン化モリブデン
NT1 リン酸モリブデン
NT1 酸化モリブデン
NT2 モリブデンブルー

- NT1 炭化モリブデン
- NT1 窒化モリブデン
- NT1 硫化モリブデン

モリブデン基合金

SF 合金-t z c
*BT1 モリブデン合金
NT1 合金-m o 9 9
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-t z m
NT1 合金-m o 9 9 b

モリブデン鉍石

- BT1 鉍石

モリブデン合金

1996-11-13
1%以上のモリブデン (Mo) を含む合金。

UF ステンレス鋼-4 4 1 n
UF リフラクタロイ
UF 鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1
UF 合金-e h p - 4 9 6
UF 合金-e h p - 5 6 7
UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5
UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5
UF 合金-n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4
UF 合金-n i 8 0 f e 1 6 m o 4
*BT1 遷移元素合金
NT1 イリウム
NT1 インコロイ 9 0 1
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット 5 0 0
NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT3 ウディメット 7 0 0
NT1 クロムモリブデン鋼
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT4 ステンレス鋼-3 1 6
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT4 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT4 合金-a - 2 8 6
NT3 合金-m - 8 1 3
NT1 クロリメット
NT1 ステンレス鋼-m - 5 0

NT1 チムケン合金
NT1 ディスカロイ
NT1 トリパロイ400
NT1 トリパロイ800
NT1 ニモニック 115
NT1 ビタリウム
NT1 モリブデン基合金
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-mo99b
NT1 モリブデン添加合金
NT2 鋼-cr2mo
NT3 鋼-astm-a542
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-ht-9
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-cr5mo
NT2 鋼-cr9mo
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-nicrmo
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-ti90al6
NT1 レネイ-100
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 鋼-cd4mcu
NT1 鋼-cr17ni4mo3
NT1 鋼-cr9monbv
NT1 鋼-cr10mo2
NT1 鋼-in-787
NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
NT2 ハステロイス
NT1 合金-b-1900
NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT2 ハーバー
NT1 合金-d-979
NT1 合金-in-102
NT1 合金-khn50mbvyu
NT1 合金-mar-m246
NT1 合金-mn-21
NT1 合金-mp35n
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5

NT2 ニモニック 105
NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
NT2 ハステロイxr
NT1 合金-ni50mo32cr15si3
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni65cr25mo10
NT2 ニモニック 86
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni79fe16mo4
NT1 合金-nx-188
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pel6
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイx
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイc
NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイン
NT2 inor-8
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-ti78cr11mo7al3
NT1 合金-ti88mo8al3
NT1 合金-ti89al6mo3
NT1 合金-ti90al6mo3
NT1 合金-ti90mo7al2
NT1 合金-ti91al4mo3
NT1 合金-ti91al5cr2
NT1 合金-v-36
NT1 ni-onel
NT1 sicromo9m

モリブデン酸

2000-04-12

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 無機酸

モリブデン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 モリブデン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化モリブデン

モリブデン硝酸塩

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-12-16

1996年7月から2007年11月まで、MOLYBDENUM COMPOUNDS およびNITRATESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硝酸塩

モリブデン水酸化物

ETDE: 1975-08-19

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 水酸化物

モリブデン水素化物

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 水素化物

モリブデン炭酸塩

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 炭酸塩

モリブデン添加合金

1996-11-13

1%未満のモリブデン (Mo) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 モリブデン合金
NT1 鋼-cr2mo
NT2 鋼-astm-a542
NT1 鋼-cr12moniv
NT1 鋼-cr12mov
NT2 合金-ht-9
NT1 鋼-cr17mo
NT2 ステンレス鋼-440
NT1 鋼-cr2moninb
NT1 鋼-cr2mov
NT1 鋼-cr2nimov
NT1 鋼-cr5mo
NT1 鋼-cr9mo
NT1 鋼-cralnimo
NT1 鋼-crmo
NT1 鋼-crmov
NT1 鋼-mncumo
NT2 鋼-astm-a537
NT1 鋼-mnmo
NT2 鋼-astm-a302
NT1 鋼-mnnimo
NT2 鋼-astm-a533-b
NT1 鋼-mnnimov
NT1 鋼-ni3crmo
NT2 鋼-astm-a543
NT1 鋼-ni3crmov
NT1 鋼-nicrmo
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-ti90al6

モリブデン同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102

NT1	モリブデン 103
NT1	モリブデン 104
NT1	モリブデン 105
NT1	モリブデン 106
NT1	モリブデン 107
NT1	モリブデン 108
NT1	モリブデン 109
NT1	モリブデン 110
NT1	モリブデン 111
NT1	モリブデン 112
NT1	モリブデン 113
NT1	モリブデン 114
NT1	モリブデン 115
NT1	モリブデン 83
NT1	モリブデン 84
NT1	モリブデン 85
NT1	モリブデン 86
NT1	モリブデン 87
NT1	モリブデン 88
NT1	モリブデン 89
NT1	モリブデン 90
NT1	モリブデン 91
NT1	モリブデン 92
NT1	モリブデン 93
NT1	モリブデン 94
NT1	モリブデン 95
NT1	モリブデン 96
NT1	モリブデン 97
NT1	モリブデン 98
NT1	モリブデン 99

モリブデン複合物

*BT1 遷移元素複合物

モリブデン硫酸塩

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硫酸塩

モリブドリン酸

1980-05-14
UF リンモリブデン酸
*BT1 モリブデン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ヘテロポリアニオン
RT リン酸
RT 酸化モリブデン

モリブドリン酸塩

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11
特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 モリブデン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
RT リン酸塩

モリン

*BT1 フラボン
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬
BT1 染料

モルジブ共和国

2008-05-23
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT インド洋

モルダバイト

USE テクタイト

モルタル

RT グラウチング
RT コンクリート
RT セメント
RT 建築材料

モルデナイト、モルデン沸石

1993-03-10
ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

モルトックス酸素プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
エアープロダクツ・アンド・ケミカルズ社の酸素製造用プロセス。
RT 酸素プラント

モルドバ共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF *u s s r*
*BT1 東欧
RT 黒海

モルニヤ衛星

BT1 衛星

モルヒネ

1999-01-25
*BT1 アヘン
*BT1 アルカロイド
NT1 テバイン
RT ケシ
RT コデイン
RT ヘロイン

モルホリン

*BT1 アミン
*BT1 エーテル類
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物

モルモット

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

モルラナイト

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

モレーン

BT1 鉱床

モレキュラーシーブプロセス

2000-04-12
脱水と、天然ガスから二酸化炭素及び硫黄化合物を除去する工程。
*BT1 脱硫

モロコシ属

*BT1 穀類

モロッコの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

モロッコ王国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

モンゴル国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 2002-06-13
USE モンゴル人民共和国

モンゴル人民共和国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 1979-09-27
UF モンゴル国
BT1 アジア
RT 中央計画経済

モンサントシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE ランドガード熱分解システム

もんじゅ

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2017 年に恒久的シャットダウン。
UF もんじゅ (*m o n j u*)
UF 原型炉高速炉日本
UF 高速原型炉日本
UF 日本高速原型炉
UF *j p f r* 炉 (高速原型炉)
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

もんじゅ (*m o n j u*)

2018-04-05
USE もんじゅ

モンスーン

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1986-07-08
BT1 嵐
RT ハリケーン
RT 雨

モンタギューー 1 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタギューー 2 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタナ州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 パウダーリバー流域
RT イエローストーン国立公園
RT ウィリントン盆地
RT ミズーリ川
RT 西部押しつぶせ断層帯

モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
ラディウム、イタリア。1988 年、建設はキャンセル。
UF アルトラツィオー 1 号炉
UF *e n e l - 6* 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
フティウム、イタリア。1988 年、建設は
キャンセル。
UF アルトラツィオー 2 号炉
UF *e n e l* − 8 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

モンダレー E L − 1 号炉

1987 年より廃炉の措置。
UF *z o e* 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L − 2 号炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L − 3 号炉

サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フ
ランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

モンダレー E L − 4 号炉

フランス電力会社、ブレンリス／ロオク
フランス、モンダレ、フィニステール県、フ
ランス。
UF ブレンリス炉
UF モンダレ炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 *h w g c r*（重水減速ガス冷却）
型炉

モンダレ炉

2010-08-17
USE モンダレー *e l* − 4 号炉

モンタンろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE ろう

モンティセロ炉

ニュークリア・マネジメント社、モンテ
ィチェロ、ミネソタ州、米国。
UF ノーザン・ステーツ社モンティセ
ロ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

モンテカルロ法

BT1 計算法

NT1 量子モンテカルロ法
NT2 拡散モンテカルロ法（diffusion
monte carlo method）
NT2 変分モンテカルロ法（variational
monte carlo method）
RT 確率
RT 確率過程
RT 偶然性
RT 故障樹解析
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

モンテコリノー *r b* − 3 号炉

USE *r b* − 3 号炉

モンテコリノー *r b* − 1 号炉

USE *r b* − 1 号炉

モンテコリノー *r b* − 2 号炉

USE *r b* − 2 号炉

モンテネグロ共和国

2006-11-20
SF セルビア・モンテネグロ
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
BT1 発展途上国

モンテ・アミアータ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT イタリア共和国

モントリオール大スローポーク炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE スローポーク・モントリオール炉

モントリオール大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・モントリオール炉

モンモリロナイト

粘土鉱物。
UF ヘクトライト
*BT1 粘土
*BT1 無機イオン交換体
RT ベントナイト

モンローズ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT 砂岩

ヤーン・テラー効果

RT エネルギー準位
RT 分子

ヤエナリ

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 種子
*BT1 豆
RT インゲンマメ属
RT リョクトウ

ヤエナリの木

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1993-01-20
USE リョクトウ

ヤギ

*BT1 飼育動物
*BT1 反芻動物

やく（葯）

USE おしべ

やけど

*BT1 負傷
NT1 閃光火傷
NT1 放射線やけど
RT 安全シャワー
RT 火災
RT 皮膚病

ヤコビ関数

BT1 関数

ヤナギ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1984-05-08
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ヤヌス炉

A N L、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。1992 年にシャットダウン。
UF 生物学的研究炉ヤヌス
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヤブカ属

USE 蚊

ヤマナラシ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1976-08-04
*BT1 ポプラ
RT ヒロハハコヤナギ

ヤマノイモ

ヤマノイモ属植物の塊根。
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

ヤリナ（YALINA）施設

2016-07-11
動力・核エネルギー合同研究所、ソスニ
、ミンスク、ベラルーシ。
*BT1 加速器駆動未臨界システム

ヤンキーロー号炉

ヤンキー・アトミック・エレクトリック
社、ロウ、マサチューセッツ州、米国。
1991 年にシャットダウン。1995 年に廃炉
。
UF ヤンキー・ロー炉
*BT1 *p w r*（加圧水型原子）炉

ヤンキー・コネチカット炉

USE コネチカット・ヤンキー炉

ヤンキー・パーモント炉

USE パーモント・ヤンキー炉

ヤンキー・メイン炉

USE メイン・ヤンキー炉

ヤンキー・ロー炉

USE ヤンキーロー号炉

ヤンキー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

ヤング図

*BT1 ダイヤグラム
RT 群論

ヤング模型

RT 輸送理論

ヤング率

BT1 機械的性質
RT フックの法則
RT 弾性

ヤンの定理

RT 核反応
RT 角分布

ヤン・フェルドマンフォルマリズム

RT 場の量子論
RT s 行列

ヤン・ミルズ理論

RT アイソスピン
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT 場の量子論
RT 量子色力学

ヤン・リー分布

USE リー・ヤン理論

ユインタ構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ユタ州とコロラド州のユインタ盆地にある始新世の時代のと大陸起源の地層。
*BT1 グリーンリバー層
RT オイルシェール
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ盆地
RT ユタ州

ユインタ盆地

2000-04-12
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ構造
RT ユタ州

ユヴァルデ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT テキサス州

ユーカリ

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ユークセン石

2000-04-12
1994 年 9 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物

ユークリッド空間

UF ユークリッド量子場理論
*BT1 リーマン空間

ユークリッド量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE ユークリッド空間

USE 構成的場の理論

ユーゴスラビアトリガマークii型炉

2000-04-12
USE トリガー 2 型リュブリャナ炉

ユーゴスラビアトリガマーク 2 型炉

INIS: 1984-06-22; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー 2 型リュブリャナ炉

ユーゴスラビア連邦共和国

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クロアチア共和国
SEE スロベニア共和国
SEE セルビア共和国
SEE ボスニア・ヘルツェゴビナ
SEE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
SEE モンテネグロ共和国

ユーゴスラビア (マケドニア)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

ユーゴスラビア $r-r$ 炉 $vinca$

USE $r-r$ 炉

ユーゴスラビア $r-b$ 炉 $vinca$

USE $r-b$ 炉

ユーコン準州

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 カナダ

ユーコン川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
*BT1 川
RT アラスカ州

ユージアル石

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-10-01
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

ユーフラテス川

2009-05-20
UF フラ川
*BT1 川
RT イラク共和国
RT シリア・アラブ共和国
RT トルコ共和国

ユーフラビン

USE アクリフラビン

ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)

UF ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラトム)
*BT1 欧州連合
RT ヨーロッパ

ユーリッヒ・ディードー炉

USE $f r j-2$ 号炉

ユーリッヒ・マーリン炉

USE $f r j-1$ 号炉

ユーリッヒ研究所

1995-03-27
1995 年 3 月まで、*KERNFORSCHUNGSANLAGE JUELICH* がこの概念を表現するために使用された。
UF ユーリッヒ (原子力研究所)
UF 原子力研究所ユーリッヒ
*BT1 ドイツの機関

ユーリッヒ蓄積リング

INIS: 1992-04-16; ETDE: 2002-02-28
USE コーギー蓄積リング

ユーリッヒ (原子力研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1995-10-30
USE ユーリッヒ研究所

ユーリッヒ $a v r$ 炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE $a v r$ (ユーリッヒ) 炉

ユーレックスプロセス

*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

ユーレリオス太陽エネルギー発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
1994 年 9 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

ユーロケミック (欧州核燃料再処理会社)

RT 再処理

ユーロダラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE ユーロ市場

ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
欧州のウラン濃縮プラントの建設を促進するために 1972 年 3 月に設立された国際機構。
BT1 国際機関
RT 気体拡散プラント

ユウロピウム

*BT1 希土類

ユウロピウム 130

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 131

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 132

2007-01-30
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 133

2007-01-30

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ユウロピウム 134

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 135

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 136

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 137

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1984-08-20

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 138

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 139

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 140

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 141

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 142

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 143

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 144

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 145

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 146

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 147

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 148

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 149

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 150

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 151

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ユウロピウム 152

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 152 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-12-22

BT1 ターゲット

ユウロピウム 153

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 153 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ユウロピウム 154

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 154 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

BT1 ターゲット

ユウロピウム 155

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 155 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

BT1 ターゲット

ユウロピウム 156

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 157

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ユウロピウム 158

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 159

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 160

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 161

- INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 162

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 163

- 2007-01-30
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 164

- 2007-01-30
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 165

- 2007-01-30
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

ユウロピウム 166

- 2007-01-30
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

ユウロピウム 167

- 2007-01-30
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 ユウロピウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

ユウロピウムイオン

- *BT1 イオン

ユウロピウムケイ化物

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムリン化物

- INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-11-28
- *BT1 ユウロピウム化合物
 - *BT1 リン化物

ユウロピウム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 セレン化ユウロピウム
- NT1 テルル化ユウロピウム
- NT1 ハロゲン化ユウロピウム
- NT2 フッ化ユウロピウム
- NT2 ヨウ化ユウロピウム
- NT2 塩化ユウロピウム
- NT2 臭化ユウロピウム
- NT1 ヒ化ユウロピウム
- NT1 ユウロピウムケイ化物
- NT1 ユウロピウムケイ酸塩
- NT1 ユウロピウムホウ化物
- NT1 ユウロピウムリン化物
- NT1 リン酸ユウロピウム
- NT1 過塩素酸ユウロピウム
- NT1 酸化ユウロピウム
- NT1 硝酸ユウロピウム
- NT1 水酸化ユウロピウム
- NT1 水素化ユウロピウム
- NT1 炭化ユウロピウム
- NT1 炭酸ユウロピウム
- NT1 窒化ユウロピウム
- NT1 硫化ユウロピウム
- NT1 硫酸ユウロピウム

ユウロピウム基金金

- *BT1 ユウロピウム合金

ユウロピウム合金

- 1 %以上のユウロピウム (E u) を含む合金。
- *BT1 希土類合金
 - NT1 ユウロピウム基金金

- NT1 ユウロピウム添加合金

ユウロピウム添加合金

- 1 %未満のユウロピウム (E u) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ユウロピウム合金
 - *BT1 希土類添加合金

ユウロピウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ユウロピウム 130
- NT1 ユウロピウム 131
- NT1 ユウロピウム 132
- NT1 ユウロピウム 133
- NT1 ユウロピウム 134
- NT1 ユウロピウム 135
- NT1 ユウロピウム 136
- NT1 ユウロピウム 137
- NT1 ユウロピウム 138
- NT1 ユウロピウム 139
- NT1 ユウロピウム 140
- NT1 ユウロピウム 141
- NT1 ユウロピウム 142
- NT1 ユウロピウム 143
- NT1 ユウロピウム 144
- NT1 ユウロピウム 145
- NT1 ユウロピウム 146
- NT1 ユウロピウム 147
- NT1 ユウロピウム 148
- NT1 ユウロピウム 149
- NT1 ユウロピウム 150
- NT1 ユウロピウム 151
- NT1 ユウロピウム 152
- NT1 ユウロピウム 153
- NT1 ユウロピウム 154
- NT1 ユウロピウム 155
- NT1 ユウロピウム 156
- NT1 ユウロピウム 157
- NT1 ユウロピウム 158
- NT1 ユウロピウム 159
- NT1 ユウロピウム 160
- NT1 ユウロピウム 161
- NT1 ユウロピウム 162
- NT1 ユウロピウム 163
- NT1 ユウロピウム 164
- NT1 ユウロピウム 165
- NT1 ユウロピウム 166
- NT1 ユウロピウム 167

ユウロピウム複合物

- *BT1 希土類複合物

ユーロ市場

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
- 通貨当局国以外の金融機関で、預金と貸出に利用できるお金で、いかなる国の統制も受けず、ほぼ世界最大規模の銀行を手中に収め、預金準備率や他国の規制を受けない。

- UF ユーロダラー
- UF ユーロ通貨
- RT 国際協力
- RT 資本
- RT 投資

ユーロ通貨

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
- USE ユーロ市場

ゆう薬かけ（釉薬かけ）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
光を入れるために使用する透明または半透明の材料の被覆。1997 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 風防材料

ユタ州

1997-06-19
*BT1 u s a （アメリカ合衆国）
NT1 ルーズベルト温泉
RT アスファルトリッジ鉱床
RT グリーンリバー層
RT グレートベースン
RT グレート・ソルト湖
RT サークルクリフ鉱床
RT サニーサイド鉱床
RT タールサンド・トラリアングル鉱床
RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT パラドックス盆地
RT ホワイトリバー
RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT 西部押しつぶせ断層帯
RT 米国海軍オイルシェール備蓄
RT p r スプリングス鉱床

ユッカマウンテン

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
BT1 山
RT ネバダ核実験場
RT ネバダ州
RT 放射性廃棄物処分

ユナイティド・ニュークリア社実証試験施設

1993-11-09
USE p t f - u n c 炉

ユナイティド・ニュークリア社実証試験炉

2000-04-12
USE p t f - u n c 炉

ユニオンオイル社プロセス

2000-04-12
プロセス熱を供給するための燃焼を支援するために、空気を用いて粗粉碎頁岩を移動床に注入する、直接加熱型のシェールレトルトプロセス。
RT オイルシェール

ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
USE ブロックス熱分解プロセス

ユニクラッキング・h d s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
水素の存在下での原油や石油残渣の脱硫のための固定床触媒プロセス。
USE 脱硫

ユニタリー性

RT ユニタリー対称性
RT 非ユニタリー表現
RT s 行列

ユニタリー対称性

BT1 対称性
RT ユニタリー性
RT s u 群

RT u 群

ユニチオール

*BT1 ジチオール
*BT1 スルホン酸
RT ジメルカブロール

ユニット

NT1 自然単位
NT2 ユニトン
NT1 度日
NT1 反応度単位
NT2 ドル
NT2 逆時間反応度
NT1 放射線量単位
NT1 s i 単位

ユニトン

*BT1 自然単位
RT 重力場
RT 重力量子

ユニバック社コンピュータ

BT1 コンピュータ

ユニポーラートランジスタ

USE 電界効果トランジスタ

ユネスコ

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
国際連合教育科学文化機関。
BT1 国際機関
RT 国際連合

ユノ炉

UF u k a e a - ユノ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉

ユビキノン

*BT1 ベンゾキノン
BT1 補酵素
RT ビタミン k

ゆらぎ

INIS: 1999-07-15; ETDE: 1975-07-29
確率変動。
BT1 変差
NT1 ランダウのゆらぎ
RT 雑音

ユリス炉

I N S T N、C E N、サクレ、ジフ・シユル・イヴェット、フランス。廃炉の措置中。
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ユリ属

*BT1 単子葉植物綱

ユングストロームプロセス

2000-04-12
その場でのシェールオイルの電熱生産。
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE オイルシェール
USE 原位置蒸留

ヨウ化

*BT1 ハロゲン化
RT 脱ヨウ素

ヨウ化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ガドリニウム

*BT1 ハロゲン化ガドリニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化カリウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機リン光体
RT ルゴール

ヨウ化ガリウム

*BT1 ハロゲン化ガリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カルシウム

*BT1 ハロゲン化カルシウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化キセノン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-10-23
*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化クロム

*BT1 クロムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ケイ素

*BT1 ハロゲン化ケイ素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ゲルマニウム

*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機リン光体

ヨウ化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機リン光体

ヨウ化ナトリウム検出器

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
UF ヨウ化ナトリウム探知器
*BT1 固体シンチレーター検出器

ヨウ化ナトリウム探知器

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
USE ヨウ化ナトリウム検出器

ヨウ化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ヒブル酸

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ヒップラン

ヨウ化ヒブル酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE ヒップラン

ヨウ化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化プラセオジム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム

- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ベリリウム

1996-07-16
1996年7月から2008年2月まで、
BERYLLIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ポロニウム

1996-07-23
1996年7月から2008年2月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マグネシウム

- *BT1 ハロゲン化マグネシウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化マンガン

- *BT1 ハロゲン化マンガン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化メチル

- *BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
- RT メタン
- RT i o d o x プロセス

ヨウ化モリブデン

- *BT1 ハロゲン化モリブデン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ユウロピウム

- *BT1 ハロゲン化ユウロピウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ランタン

- *BT1 ハロゲン化ランタン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化リチウム

- *BT1 ハロゲン化リチウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機リン光体

ヨウ化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ルテチウム

- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 ルテチウムハロゲン化物

ヨウ化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化レニウム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1976-12-15
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化亜鉛

*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉛

*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化金

*BT1 ハロゲン化金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化銀

*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化脂環式炭化水素

2000-04-12
*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ化脂肪族炭化水素

1991-09-30
1991 年 10 月まで、ORGANIC IODINE
COMPOUNDS がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物
NT1 ヨウ化メチル
NT1 ヨードホルム

ヨウ化水銀

*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化水銀探知器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-03-28
USE ヨウ化水銀半導体検出器

ヨウ化水銀半導体検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
ヨウ化水銀半導体検出器。
UF ヨウ化水銀探知器
*BT1 半導体検出器

ヨウ化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
2012 年 8 月まで、HYDRIODIC ACID がこ
の概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 ヨウ化物
RT ヨウ化水素酸

ヨウ化水素酸

2012 年 8 月まで、hydrogen iodides がこ
の概念を表現するために使用された。
*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 無機酸
RT ヨウ化水素

ヨウ化炭化水素

ETDE: 2002-06-13
USE 有機ヨウ素化合物

ヨウ化窒素

2000-04-12
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉄

*BT1 ヨウ化物
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄

ヨウ化銅

*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化白金

*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化物

1997-06-17
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
NT1 アインスタイニウムヨウ化物
NT1 アスタチンヨウ化物
NT1 アメリシウムヨウ化物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 ネオンヨウ化物
NT1 フェルミウムヨウ化物
NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
NT1 プロメチウムヨウ化物
NT1 ヨウ化アルミニウム
NT1 ヨウ化アンチモン
NT1 ヨウ化イッテルビウム
NT1 ヨウ化イットリウム
NT1 ヨウ化インジウム
NT1 ヨウ化ウラン
NT1 ヨウ化エルビウム
NT1 ヨウ化カドミウム
NT1 ヨウ化ガドリニウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 ヨウ化ガリウム
NT1 ヨウ化カルシウム
NT1 ヨウ化キセノン
NT1 ヨウ化クロム
NT1 ヨウ化ケイ素
NT1 ヨウ化ゲルマニウム
NT1 ヨウ化コバルト
NT1 ヨウ化サマリウム
NT1 ヨウ化ジスプロシウム
NT1 ヨウ化ジルコニウム
NT1 ヨウ化スカンジウム
NT1 ヨウ化スズ
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 ヨウ化セリウム
NT1 ヨウ化セレン
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 ヨウ化タングステン
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 ヨウ化チタン
NT1 ヨウ化ツリウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テルビウム
NT1 ヨウ化テルル
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ニオブ
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネプツニウム
NT1 ヨウ化バナジウム

NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 ヨウ化ヒ素
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 ヨウ化リン
NT1 ヨウ化ルテチウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 ヨウ化鉛
NT1 ヨウ化金
NT1 ヨウ化銀
NT1 ヨウ化水銀
NT1 ヨウ化水素
NT1 ヨウ化窒素
NT1 ヨウ化鉄
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT1 ヨウ化銅
NT1 ヨウ化白金
RT 酸ヨウ化物

ヨウ化芳香族炭化水素

1991-10-01
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ素

UF ヨウ素ヨウ化物
*BT1 ハロゲン
RT チログロブリン
RT ヨウ素添加物
RT ルゴール
RT 甲状腺
RT 甲状腺ホルモン
RT i o d o x プロセス

ヨウ素 108

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヨウ素 109

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヨウ素 110

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 111

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 112

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 113

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-08

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 115

1978-07-03

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 116

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 117

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 118

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 119

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 120

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 121

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 122

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 123

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 124

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 125

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 126

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 127

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 127 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 127 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 イオンビーム

ヨウ素 127 反応

1984-05-28

- *BT1 重イオン反応

ヨウ素 128

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 128 ターゲット

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

- BT1 ターゲット

ヨウ素 129

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ヨウ素 129 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 130

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 131

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 132

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ヨウ素 133

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 134

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 135

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ヨウ素 136

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 137

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 138

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 139

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 140

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 141

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 142

- INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 143

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 144

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素イオン

- *BT1 イオン

ヨウ素ウラシル

- *BT1 ウラシル
- *BT1 代謝拮抗薬
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- NT1 ヨウ素デオキシウリジン

ヨウ素デオキシウリジン

- UF *i u d r*
- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ヨウ素ウラシル
- RT デオキシウリジン

ヨウ素ハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ヨウ素化合物
- NT1 フッ化ヨウ素
- NT1 塩化ヨウ素
- NT1 臭化ヨウ素

ヨウ素ヨウ化物

- USE ヨウ素

ヨウ素レーザー

- 1995-07-21
- *BT1 ガスレーザー

ヨウ素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 ヨウ化水素酸
- NT1 ヨウ化物
- NT2 アインスタイニウムヨウ化物
- NT2 アスタチンヨウ化物
- NT2 アメリカニウムヨウ化物
- NT2 アルゴンヨウ化物
- NT2 カリフォルニウムヨウ化物
- NT2 キュリウムヨウ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 フェルミウムヨウ化物
- NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
- NT2 プロメチウムヨウ化物
- NT2 ヨウ化アルミニウム
- NT2 ヨウ化アンチモン
- NT2 ヨウ化イッテルビウム
- NT2 ヨウ化イットリウム
- NT2 ヨウ化インジウム
- NT2 ヨウ化ウラン
- NT2 ヨウ化エルビウム
- NT2 ヨウ化カドミウム
- NT2 ヨウ化ガドリニウム

- NT2 ヨウ化カリウム
- NT2 ヨウ化ガリウム
- NT2 ヨウ化カルシウム
- NT2 ヨウ化キセノン
- NT2 ヨウ化クロム
- NT2 ヨウ化ケイ素
- NT2 ヨウ化ゲルマニウム
- NT2 ヨウ化コバルト
- NT2 ヨウ化サマリウム
- NT2 ヨウ化ジスプロシウム
- NT2 ヨウ化ジルコニウム
- NT2 ヨウ化スカンジウム
- NT2 ヨウ化スズ
- NT2 ヨウ化ストロンチウム
- NT2 ヨウ化セシウム
- NT2 ヨウ化セリウム
- NT2 ヨウ化セレン
- NT2 ヨウ化タリウム
- NT2 ヨウ化タングステン
- NT2 ヨウ化タンタル
- NT2 ヨウ化チタン
- NT2 ヨウ化ツリウム
- NT2 ヨウ化テクネチウム
- NT2 ヨウ化テルビウム
- NT2 ヨウ化テルル
- NT2 ヨウ化トリウム
- NT2 ヨウ化ナトリウム
- NT2 ヨウ化ニオブ
- NT2 ヨウ化ニッケル
- NT2 ヨウ化ネオジム
- NT2 ヨウ化ネプツニウム
- NT2 ヨウ化バナジウム
- NT2 ヨウ化ハフニウム
- NT2 ヨウ化パラジウム
- NT2 ヨウ化バリウム
- NT2 ヨウ化ビスマス
- NT2 ヨウ化ヒ素
- NT2 ヨウ化プラセオジム
- NT2 ヨウ化プルトニウム
- NT2 ヨウ化ベリリウム
- NT2 ヨウ化ホウ素
- NT2 ヨウ化ホルミウム
- NT2 ヨウ化ポロニウム
- NT2 ヨウ化マグネシウム
- NT2 ヨウ化マンガン
- NT2 ヨウ化モリブデン
- NT2 ヨウ化ユウロビウム
- NT2 ヨウ化ランタン
- NT2 ヨウ化リチウム
- NT2 ヨウ化リン
- NT2 ヨウ化ルテチウム
- NT2 ヨウ化ルビジウム
- NT2 ヨウ化レニウム
- NT2 ヨウ化亜鉛
- NT2 ヨウ化鉛
- NT2 ヨウ化金
- NT2 ヨウ化銀
- NT2 ヨウ化水銀
- NT2 ヨウ化水素
- NT2 ヨウ化窒素
- NT2 ヨウ化鉄
- NT3 ハロゲン化鉄
- NT4 フッ化鉄
- NT4 塩化鉄
- NT4 臭化鉄
- NT2 ヨウ化銅
- NT2 ヨウ化白金
- NT1 ヨウ素ハロゲン化物
- NT2 フッ化ヨウ素
- NT2 塩化ヨウ素

NT2 臭化ヨウ素
NT1 ヨウ素酸
NT1 ヨウ素酸塩
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過ヨウ素酸塩
NT1 酸ヨウ化物
NT1 酸化ヨウ素
NT1 次亜ヨウ素酸
RT 有機ヨウ素化合物

ヨウ素価

2000-04-12
油脂や脂肪などの物質の飽和の尺度。
RT 化学組成

ヨウ素還元滴定

*BT1 滴定

ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ヨウ素酸塩

ヨウ素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
RT ヨウ素酸

ヨウ素添加物

INIS: 1976-07-16; *ETDE*: 1976-09-15
RT ヨウ素

ヨウ素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139

NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144

ヨウ素複合物

BT1 複合体

ヨース・ワインバーグ方程式

*BT1 微分方程式
RT スピン
RT ディラック方程式
RT 量子電気力学

ヨードクロロキン

INIS: 1996-10-23; *ETDE*: 1981-09-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機ヨウ素化合物
USE 有機塩素化合物

ヨードピラセツト

1996-07-18
1997 年 3 月まで、*DIODRAST* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
USE ビリジン類
USE 造影剤
USE 複素環酸
USE 有機ヨウ素化合物

ヨードホルム

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

ヨード馬尿酸ナトリウム

INIS: 1975-10-23; *ETDE*: 1980-08-12
USE ヒップラン

ヨーロッパ

1995-04-03
NT1 西ヨーロッパ
NT2 アイスランド共和国
NT2 アイルランド
NT2 イタリア共和国
NT3 アペニン山脈
NT3 シチリア
NT2 オーストリア共和国
NT2 オランダ王国
NT2 ギリシャ共和国
NT2 サンマリノ共和国
NT2 スイス連邦
NT2 スカンジナビア諸国
NT3 スウェーデン王国
NT3 デンマーク王国
NT3 ノルウェー王国
NT3 フィンランド共和国
NT2 スペイン
NT3 カナリア諸島
NT2 ドイツ連邦共和国
NT2 バチカン教皇庁
NT2 フランス共和国
NT3 レユニオン諸島
NT2 ベルギー王国
NT2 ポルトガル共和国
NT3 アゾレス諸島
NT2 マルタ共和国
NT2 モナコ公国
NT2 ルクセンブルク大公国
NT2 英国

NT1 東欧
NT2 アルバニア共和国
NT2 ウクライナ
NT3 クリミア半島
NT2 エストニア共和国
NT2 クロアチア共和国
NT2 スロバキア共和国
NT2 スロベニア共和国
NT2 セルビア共和国
NT2 チェコ共和国
NT2 ハンガリー共和国
NT2 ブルガリア共和国
NT2 ベラルーシ共和国
NT2 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT2 ポーランド共和国
NT2 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT2 モルドバ共和国
NT2 モンテネグロ共和国
NT2 ラトビア共和国
NT2 リトアニア共和国
NT2 ルーマニア (romania)
NT2 ロシア連邦
NT3 カムチャッカ半島
NT3 シベリア
NT3 ドゥブナ
NT3 ノバヤゼムリヤ島
NT3 ロボゼロ
NT3 千島列島
RT ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
RT 欧州連合

ヨーロッパイモリ (TRITURUS)

SF 三重陽子
*BT1 サンショウウオ (salamanders)

ヨーロッパアウトウミバエ

INIS: 1996-07-23; *ETDE*: 1976-01-26
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミバエ

ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラトム)

1999-07-08
USE ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)

ヨーロッパ合同原子核研究機関

USE c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

ヨスト関数

BT1 関数
RT シュレジンガー方程式
RT 散乱

よどみ点

INIS: 1993-05-06; *ETDE*: 1976-09-14
流体粒子の本体に対する速度がゼロである本体流のポイント。
RT 炎
RT 流体力学 (fluid mechanics)

ヨハン石

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 硫酸塩鉱物

ヨルダンの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ヨルダン・ハシェミット王国

1979-12-20
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

ヨルダン未臨界集合体

2019-01-28
ヨルダン原子力委員会。アンマン、ヨルダン。
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 未臨界集合体

ラージ・エディ・シミュレーション

2009-12-09
乱流体の流れを支配する偏微分方程式の解の数値手法。
*BT1 コンピュータシミュレーション
RT 乱流

ラアス・アル・ハイマ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

ラーベス相

RT 金属間化合物
RT 結晶格子

ラーマー核歳差運動

USE ラーマー歳差運動

ラーマー歳差運動

UF ラーマー核歳差運動
BT1 歳差運動

ラーマー電子

USE ラーマー半径

ラーマー半径

UF ラーマー電子
UF 磁気回転半径
RT 磁場

ラーモントパイト

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

ライオルミネセンス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
*BT1 ルミネッセンス
*BT1 化学的放射線効果
RT 線量測定

ライザー分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 石炭液化

ライセンス申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-08-25
UF 認可申請
BT1 行政手続
RT 免許 (licenses)

ライテックランプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
USE 蛍光灯

ライデン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ライナ

1977-11-21
UF ライニング
RT タンク
RT ライナス炉
RT ライニング過程
RT 格納容器
RT 殻
RT 表面被覆法
RT 封印

ライナイト

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 亜鉛合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金

ライナス炉

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-01-23
BT1 熱核融合炉
RT ライナ
RT 磁気圧縮
RT 爆縮

ライニング

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28
USE ライナ

ライニング過程

RT ライナ
RT 表面被覆法

ライノトロン

2000-04-12
線形加速器と円形加速器の組み合わせで、そこでは特殊な磁場反射鏡の中を、粒子がリニアック中一つの方向、別の方向へと交互に通過する。1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 円形加速器

ライヒ・ムーア公式

RT 核反応
RT 共鳴

ライフサイクル

RT さなぎ
RT 高齢者
RT 子供
RT 寿命
RT 成熟
RT 成人
RT 成長
RT 生存率
RT 青年期
RT 乳幼児
RT 妊娠
RT 年齢層
RT 複製
RT 卵細胞
RT 老人

ライフサイクルアセスメント

INIS: 2001-03-27; ETDE: 2001-04-30
UF エコバランス
SF エネルギー含量
RT エネルギー消費
RT ライフサイクル費用
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 資源保護

ライフサイクル費用

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-04-19
あるシステムの全寿命中の正確な推定合計費用。
BT1 費用
RT ライフサイクルアセスメント
RT 外部費用
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 耐用寿命
RT 費用見積り
RT 費用便益分析

ライブシュタット炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ライフスタイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
個人、もっと一般的にはコミュニティの日常生活や、組織によって影響を受けている価値の型が組織化されている様式。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 挙動
SEE 社会経済的要因
SEE 余暇活動

ライブタイム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
入力信号に対して実際に作動している機器の時間。
USE 不感時間

ライブツィット科学アカデミー同位体・放射線中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライブツィット z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09
USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライマンアルファ線放射

USE ライマン線

ライマンアルファ線放出

USE ライマン線

ライマン系列

USE ライマン線

ライマン線

リーマン線に関連するすべての推移の様相を含む。
UF ライマンアルファ線放射
UF ライマンアルファ線放出
UF ライマン系列
UF ライマン連続帯
RT スペクトル

RT 水素
ライマン連続帯
USE ライマン線

ライムギ
1996-07-18
UF ライムギ属
*BT1 穀類

ライムギ属
USE ライムギ

ライリー・モーガンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
工業ガス供給プラントのための古いモルガン式固定床ガス化装置の再設計。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ラインスベルグ AKW 1 号炉
グランセ、ラインスベルク、ドイツ連邦。
。1990 年に恒久的シャットダウン。
UF ラインスベルグ akw 1 号炉
UF a k w 1 号ラインスベルグ炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

ラインスベルグ akw 1 号炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ラインスベルグ akw 1 号炉

ラインルフト法
2000-04-12
華氏 3 0 0 度での活性炭上の二酸化硫黄の吸着による石炭からの硫黄酸化物の排出量の削減。次いで、華氏 2 2 0 度まで煙道ガスを冷却し、二酸化硫黄は三酸化硫黄に酸化され、 、チャー上に吸着された三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。次いでチャー上に吸着され、三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ライン川
*BT1 川
RT オーストリア共和国
RT オランダ王国
RT スイス連邦
RT ドイツ連邦共和国
RT フランス共和国

らい病
*BT1 細菌病
RT マイコバクテリウム

ラウエ・ブラッグ散乱
USE ブラッグ反射

ラウエ法
BT1 回折方法
RT コッセル方法
RT 結晶格子
RT 構造的化学分析
RT x線回折

ラウス肉腫ウイルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
USE 腫瘍形成ウイルス

ラウブ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

ラウリル基
USE ドデシル基

ラウリル硫酸ナトリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ナトリウム化合物
USE 硫酸エステル

ラウリン酸
USE ドデカン酸

ラオス人民民主共和国
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ラカー係数
UF 6 jーシンボル
RT ウィグナー係数
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT 角運動量
RT 群論
RT 量子力学

ラクダ
INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-02-05
*BT1 反芻動物
RT 飼育動物

ラクタム
UF 環状アミド
*BT1 アミド
NT1 ピロリドン
NT2 p v p（ポリビニールピロリドン）
RT アミノ酸
RT 複素環式化合物

ラクトゲン
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-02-27
NT1 h p l（ヒト胎盤ラクトゲン）
RT ペプチドホルモン
RT 下垂体
RT 胎盤

ラクトフェリン
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-04-17
*BT1 グロブリン
*BT1 金属タンパク質
*BT1 糖蛋白質
*BT1 有機金属化合物
RT 鉄複合物

ラクトン
UF 環状エステル
*BT1 エステル類
*BT1 複素環式化合物
NT1 クマリン（coumarin）
NT1 ジベレリン酸
RT ヒドロキシ酸

ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
1978-02-23
アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1982-02-08
アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラグランジアン
USE ラグランジュの関数

ラグランジュの関数
UF ラグランジアン
BT1 関数
RT ラグランジュの方程式
RT 位置エネルギー
RT 運動エネルギー
RT 運動方程式
RT 力学

ラグランジュの方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ラグランジュの関数
RT 力学

ラグランジュ場の方程式
USE ラグランジュ場の理論

ラグランジュ場の理論
UF グロス・ヌヴェー模型
UF ラグランジュ場の方程式
UF 正準量子場理論
*BT1 場の量子論

ラクロス炉
USE l a c b w r 炉

ラゲール多項式
*BT1 多項式

ラサールー 1 号炉
エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラサールー 2 号炉
エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラザフォード後方散乱分光学
2002-11-25
2002 年 12 月まで、RUTHERFORD SCATTERING および BACKSCATTERING がこの概念を表現するために使用された。
UF ラザフォード後方散乱法
UF r b s（ラザフォード後方散乱分光学）

BT1 分光学
RT イオン分光法
RT ラザフォード散乱
RT 後方散乱

ラザフォード後方散乱法
2002-11-25
USE ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード散乱
*BT1 弾性散乱
RT ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ラザホージウム

2004-03-12
2004 年 3 月まで、元素 104 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルクワジウム
UF エカハフニウム
UF クルチャトビウム
UF 元素 104
*BT1 超アクチニド元素

ラザホージウム 253

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 253 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 253
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 254

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 254 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 254
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 255

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 255 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 255
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 256

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 256 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 256
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 257

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 257 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 257
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 258

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 258 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 258
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 259

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 259 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 259
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 260

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 260 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 260
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 261

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 261 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 262

2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 262 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 262
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 263

2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 263 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 263
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 264

2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウム 265

2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラザホージウム 266

2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウム 267

2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 268

2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ラザホージウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラザホージウム化合物
NT1 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム塩化物

2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 塩化物
*BT1 ラザホージウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ラザホージウム化合物

2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 化合物
*BT1 超アクチニド化合物
NT1 ラザホージウムハロゲン化物
NT2 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム同位体

2004-03-12

2004 年 3 月まで、ELEMENT 104

ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 同位体

BT1 同位体

NT1 ラザホージウム 253

NT1 ラザホージウム 254

NT1 ラザホージウム 255

NT1 ラザホージウム 256

NT1 ラザホージウム 257

NT1 ラザホージウム 258

NT1 ラザホージウム 259

NT1 ラザホージウム 260

NT1 ラザホージウム 261

NT1 ラザホージウム 262

NT1 ラザホージウム 263

NT1 ラザホージウム 264

NT1 ラザホージウム 265

NT1 ラザホージウム 266

NT1 ラザホージウム 267

NT1 ラザホージウム 268

ラザホージウム複合物

2004-03-15

2004 年 3 月まで、ELEMENT 104

COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 複合物

*BT1 超アクチニド複合物

ラジウム

*BT1 アルカリ土類金属

RT 自然放射能

ラジウム 201

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 202

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 203

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 204

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 205

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 206

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 207

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 208

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 209

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 210

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 211

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 212

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 213

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 214

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 215

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 216

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 217

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 218

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 219

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 220

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 221

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 222

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 223

UF アクチニウム x

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 224

UF トリウム x

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 225

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 226

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 226 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ラジウム 227

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 228

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 229

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 230

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラジウム 231

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 232

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 233

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 234

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム a

USE ポロニウム 218

ラジウム b

USE 鉛 214

ラジウム c

USE ビスマス 214

ラジウム c/

USE ポロニウム 214

ラジウム c//

USE タリウム 210

ラジウム d

USE 鉛 210

ラジウム e

USE ビスマス 210

ラジウム e//

USE タリウム 206

ラジウム g

USE 鉛 206

ラジウムイオン

- *BT1 イオン

ラジウムケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、
RADIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ラジウム化合物

ラジウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラジウム化合物
NT1 フッ化ラジウム
NT1 塩化ラジウム
NT1 臭化ラジウム

ラジウム化合物

1997-06-19
UF ラジウム添加合金
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ラジウムケイ酸塩
NT1 ラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化ラジウム
NT2 塩化ラジウム
NT2 臭化ラジウム
NT1 ラジウム窒化物
NT1 酸化ラジウム
NT1 硝酸ラジウム
NT1 炭酸ラジウム
NT1 硫酸ラジウム

ラジウム窒化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-10
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 窒化物

ラジウム添加合金

2000-04-12
1993 年 8 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE ラジウム化合物
USE 合金

ラジウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラジウム 233
NT1 ラジウム 234
RT 親骨性物質

ラジウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

ラジウム f

USE ポロニウム 210

ラジエータ

放熱器に限定。
BT1 熱交換器

ラジエータカウンタ

RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 半導体検出器
RT 反跳陽子探知器
RT 放射化検出器

ラジオアイソトープ熱源

UF 熱源 (ラジオアイソトープ)
BT1 熱源
RT エネルギー
RT 原子力電池
RT 熱電発生器
RT 放射性廃棄物

ラジオオートグラフィ

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフ

USE 像

ラジオグラフィー (オート)

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフィー (マイクロ)

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

USE マイクロラジオグラフィ

ラジオグラフィー (工業)

USE 工業用 x 線撮影法

ラジオグラフィー (生物医学)

USE 生物医学ラジオグラフィ

ラジオクロマトグラフィ

*BT1 クロマトグラフィ

ラジオコロイド

*BT1 コロイド

NT1 トロトラスト

RT 金 198

RT 同位体アプリケーション

RT 放射性医薬品

RT 放射性廃棄物

ラジオトリウム

USE トリウム 228

ラジオリリース分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-26

USE ラジオ・リリース分析

ラジオ・リリース分析

放射性物質を放出するコンバータ物質と化学的に反応する測定対象物質。

UF ラジオリリース分析

*BT1 定量化学分析

RT ガス分析

RT トレーサ技術

ラシヒリング

USE カラム充填

ラジャスタン 1 号炉

コタ、ラージャスタン州、インド。

UF ラップ 1 号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン 2 号炉

コタ、ラージャスタン州、インド。

UF ラップ 2 号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン 3 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラージャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン 4 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラージャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン 5 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラージャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン 6 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラージャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラズベリー

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ベリー

RT パラ科

ラセミ化

RT ラセミ化合物

RT 異性化酵素

RT 立体化学

ラセミ化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

光学的に不活性で、右旋性と左旋性異性体の 5 0 : 5 0 の数比でつくった会合体。

UF アキラル

RT ラセミ化

RT 立体化学

ラセンウジバエ

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28

*BT1 ハエ

RT 寄生者

RT 飼育動物

らせん軌道分光計

USE 並列磁気分光器

らせん型読み取り機ディジタイザ

*BT1 デジタイザー

らせん形状 (三次元)

BT1 配置

RT 磁場構成

RT 分子構造

RT d n a

らせん形状 (二次元)

BT1 配置

らせん転位

UF フランクループ

UF フランク転位

*BT1 転位

らせん導波管

BT1 導波管

ラチェットイング

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1976-07-07

繰り返し荷重によって生じるもしくは、強化される進行性の歪み。

BT1 変形

RT クリープ

RT ひずみ

RT 応力

RT 機械的構造

RT 動荷重

ラッカー

BT1 被覆

らっかせい油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

ラック (燃料)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-25

USE 燃料ラック

ラッセルビル 1 アーカンソー炉

1993-11-09

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン 1 号炉

ラッセルビル 2 アーカンソー炉

1993-11-09

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン 2 号炉

ラッセル・ソーネダーズ結合

USE l - s 結合

ラッチキー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

RT 地中爆発

ラット

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

ラットカンガル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 有袋類

ラット肝

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであ
った。

USE オキシゲナーゼ

ラップ人

2008 年 9 月まで有効なディスクリプタであ
った。

USE サーマ人

ラップ 1 号炉

USE ラジャスタン 1 号炉

ラップ 2 号炉

USE ラジャスタン 2 号炉

ラティナー炉

ボルゴ・サボティーノ、ラティナー県、
イタリア。1987 年に恒久的シャットダウ
ン。

UF フォーチェ・ヴェルデ炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

ラティール実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

アーバー作戦中に実施された実験。1995
年 1 月まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ラテックス

*BT1 ゴム

RT 天然ゴム
RT 乳剤
RT 被覆
RT 保護被覆

ラテロ検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

ラテンアメリカ
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1978-08-07
NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 セントビンセント及びグレナディ
ーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ドミニカ共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 ブエルトリコ
NT1 メキシコ合衆国
NT1 中央アメリカ
NT2 エルサルバドル共和国
NT2 グアテマラ共和国
NT2 コスタリカ共和国
NT2 ニカラグア共和国
NT2 パナマ共和国
NT2 ベリーズ
NT2 ホンジュラス共和国
NT1 南アメリカ
NT2 アルゼンチン共和国
NT3 メンドサ州
NT2 ウルグアイ東方共和国
NT2 エクアドル共和国
NT2 ガイアナ共和国
NT2 コロンビア共和国
NT2 スリナム共和国
NT2 チリ共和国
NT2 パラグアイ共和国
NT2 ブラジル連邦共和国
NT2 フランス領ギアナ
NT2 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT2 ペルー共和国
NT2 ボリビア共和国
NT3 チャカルタヤ
RT 西インド諸島

ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリ
カ及びカリブ海域核兵器禁止条約
）

**ラテンアメリカ・エネルギー機構（latin
american energy organization）**
2006-10-11
USE o l a d e（ラテンアメリカ・エ
ネルギー機構）

**ラテンアメリカ・エネルギー機構（
organizacion latinoamericana de energia）**
2006-10-11
USE o l a d e（ラテンアメリカ・エ
ネルギー機構）

ラテンアメリカ核兵器禁止条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-09
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリ
カ及びカリブ海域核兵器禁止条約
）

ラド
1997-06-05
RADIATION DOSES をも見よ。
USE 放射線量単位

ラドスタムの公式
RT 破碎

ラトビアの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ラトビア共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
*1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現
するために使用された。*
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
***BT1** 東欧

ラドン
***BT1** 希ガス
RT 自然放射能

ラドン 193
2007-04-19
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ラドン 194
2007-04-19
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** マイクロ秒寿命放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核

ラドン 195
2007-04-19
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ラドン 196
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1978-12-28
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核

ラドン 197
INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 核異性体転移同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ラドン 198
2007-04-19
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体

ラドン 199
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-09-11
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体

***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ラドン 200
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ラドン 201
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ラドン 202
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ラドン 203
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ラドン 204
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 分寿命放射性同位体

ラドン 205
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 分寿命放射性同位体

ラドン 206
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 分寿命放射性同位体

ラドン 207
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** ラドン同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 分寿命放射性同位体

ラドン 208
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 209

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 210

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 211

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 212

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 213

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 214

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 215

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 216

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 217

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 218

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 219

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 220

- UF* トロン
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 221

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 222

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラドン 223

- 1983-09-01*
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 224

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ラドン 225

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 226

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 227

- INIS: 1987-01-28; ETDE: 1987-02-19*
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 228

- INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01*
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 229

- 2009-06-02*
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドンイオン

- *BT1 イオン

ラドンハロゲン化物

- 2012-07-25*
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ラドン化合物
- NT1** フッ化ラドン

ラドンモニター

- USE エマノメーター

ラドン化合物

- 1996-01-24*
- BT1** 希ガス化合物
- NT1** ラドンハロゲン化物
- NT2** フッ化ラドン
- NT1** ラドン酸化物

ラドン酸化物

- *BT1 ラドン化合物
- *BT1 酸化物

ラドン同位体

- 1999-07-16*
- BT1** 同位体
- NT1** ラドン 193
- NT1** ラドン 194
- NT1** ラドン 195
- NT1** ラドン 196
- NT1** ラドン 197
- NT1** ラドン 198
- NT1** ラドン 199
- NT1** ラドン 200
- NT1** ラドン 201
- NT1** ラドン 202
- NT1** ラドン 203
- NT1** ラドン 204
- NT1** ラドン 205
- NT1** ラドン 206
- NT1** ラドン 207
- NT1** ラドン 208
- NT1** ラドン 209
- NT1** ラドン 210
- NT1** ラドン 211
- NT1** ラドン 212
- NT1** ラドン 213

NT1	ラドン 214
NT1	ラドン 215
NT1	ラドン 216
NT1	ラドン 217
NT1	ラドン 218
NT1	ラドン 219
NT1	ラドン 220
NT1	ラドン 221
NT1	ラドン 222
NT1	ラドン 223
NT1	ラドン 224
NT1	ラドン 225
NT1	ラドン 226
NT1	ラドン 227
NT1	ラドン 228
NT1	ラドン 229

ラドン複合物

2012-05-04
BT1 複合体

ラナ炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。1981 年より廃炉の措置。
UF イスブラー 2 号ラナ炉
UF カサッチャ・ラナ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ラノキシン

USE ジゴキシン

ラノリン

1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE エステル類
USE ステロール
USE 脂質

ラビットチューブ

1995-05-09
UF シャトル
*BT1 原子炉実験施設
BT1 反応生成物輸送システム

ラビットブラン

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1982-03-11
1994 年4 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。
USE 双子葉植物綱
USE 低木

ラビディティール

ETDE: 2002-05-01
USE 粒子ラビディティール

ラフィノース

*BT1 オリゴ糖

ラプソディー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1984 年より廃炉の措置。
UF カダラッシュ・ラプソディー炉
UF フォルデッシモ炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増殖）型炉

ラフト川溪谷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
BT1 谷
RT アイダホ州

ラブラシアン

UF ラプラス演算子
BT1 数学演算子
RT ベクトル
RT 拡散方程式

ラプラス演算子

USE ラブラシアン

ラプラス変換

*BT1 積分変換

ラプラス方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ポアソン方程式
RT 球面調和関数

ラブレース生物学・環境研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 吸入毒物学研究研究所

ラズ波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年3 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。
USE 地震表面波

ラホーヤ・トリグマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

ラマ

*BT1 反芻動物

ラマンスペクトル

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-01
BT1 スペクトル
RT ラマン効果
RT ラマン分光
RT レーザー分光学

ラマン効果

RT スペクトル
RT ラマンスペクトル
RT ラマン分光
RT 可視光
RT 散乱
RT 紫外線

ラマン分光

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07
1983 年3 月まで、 <i>RAMAN SPECTRA</i> が <i>E T D E</i> でこの概念を表現するために使用された。
UF コヒーレント反ストークスラマン分光学
UF c a r s（分光学）
*BT1 レーザー分光学
RT ラマンスペクトル
RT ラマン効果
RT 定量化学分析

ラミナック

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プラスチック
USE ポリエステル

ラミノグラフィール

USE 断層撮影法

ラムザウアー・タウンゼンド効果

USE ラムザウアー効果

ラムザウアー効果

UF ラムザウアー・タウンゼンド効果
RT 弾性散乱

ラムジェットエンジン

*BT1 内燃機関

ラムシフト

UF ラム・ラザフォードシフト
BT1 スペクトルシフト
RT エネルギー準位

ラムジャングルプロジェクト

2000-04-12
USE ラムジャングル鉱山

ラムジャングル鉱山

INIS: 1999-10-28; ETDE: 1999-11-01
1999 年10 月まで、 <i>RUM JUNGLE</i> と綴られた。
UF ラムジャングルプロジェクト
*BT1 ウラン鉱山
RT オーストラリア連邦

ラムダバリオン

1995-07-17
*BT1 ハイペロン
NT1 ラムダ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 ラムダ（1 4 0 5）バリオン
NT1 ラムダ（1 5 2 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 6 0 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 6 7 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 6 9 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 8 0 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 8 1 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 8 2 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 8 3 0）バリオン
NT1 ラムダ（1 8 9 0）バリオン
NT1 ラムダ（2 1 0 0）バリオン
NT1 ラムダ（2 1 1 0）バリオン

ラムダ中性

USE ラムダ粒子

ラムダ点

*BT1 遷移温度
RT ヘリウム 4
RT 超流動

ラムダ粒子

UF ラムダ中性
UF ラムダ（1 1 1 5）共鳴
*BT1 ラムダバリオン
NT1 反ラムダ粒子

ラムダ粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

ラムダ（1 1 1 5）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-03-09
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ粒子

ラムダ（1405）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1405
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1405）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1405）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1405）バリオン

ラムダ（1520）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1520
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1520）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1520）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1520）バリオン

ラムダ（1600）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1670）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1670
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1670）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1670）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1670）バリオン

ラムダ（1690）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1690
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1690）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1690）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1690）バリオン

ラムダ（1800）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1810）バリオン

1995-07-17
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1815）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1820）バリオン

ラムダ（1820）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1815
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1815）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1830）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
1987 年 12 月まで、LAMBDA-1830
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（1830）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（1830）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（1830）バリオン

ラムダ（1890）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（2100）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
1987 年 12 月まで、LAMBDA-2100
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（2100）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（2100）共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（2100）バリオン

ラムダ（2110）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（2250）共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-23
1985 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ c プラスバリオン

ラムダ（2260）共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE ラムダ c プラスバリオン

ラムダ（2282）共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
USE ラムダ c プラスバリオン

ラムダ B 中性バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ビューティバリオン

ラムダ C プラスバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、LAMBDA C PLUS がこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（2250）共鳴
UF ラムダ（2260）共鳴
UF ラムダ（2282）共鳴
UF ラムダ c プラス
UF c（2260）共鳴
*BT1 チャームバリオン

ラムダ C（2625）バリオン

1995-07-17
*BT1 チャームバリオン

ラムダ N（2130）ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン
*BT1 ハイペロン

ラムダ c プラス

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-01-28
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ c プラスバリオン

ラム・ラザフォードシフト

2000-04-12
USE ラムシフト

ラメラ

RT 層

ラミーエネルギー技術センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 米国エネルギー省

ラミーエネルギー研究センター

2000-04-12
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a（エネルギー研究開発庁）

ラリタ・シュウイングー理論

RT 波動方程式
RT 量子力学

ラルデレロ地熱発電所

1992-06-04
BT1 地熱フィールド
RT イタリア共和国
RT 蒸気卓越系

ラレイナ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE 研究炉

ラロトンガ条約

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1992-02-10
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理
RT 国際協定

ラウルビンディ研究炉

USE p a r r - 1 号炉

ランキル石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸カルシウム

ランキンサイクル

一定の圧力、等エントロピー膨張、一定の圧力で熱除去、等エントロピー圧縮の熱付加からなる理想的な熱力学的サイクル。蒸気サイクルとして知られている蒸気発電プラントなどの作業流体として、凝縮性蒸気で動作する熱エンジンとヒー

トポンプ設備の性能のための理想的な標準として使用。
BT1 熱力学サイクル
RT ランキンサイクルパワーシステム
RT 熱力学

ランキンサイクルエンジン

1992-11-04
*BT1 熱機関
RT ランキンサイクルパワーシステム
RT 自動車
RT 蒸気
RT 蒸気発生器

ランキンサイクルパワーシステム

1992-03-11
*BT1 電力系統
RT ランキンサイクル
RT ランキンサイクルエンジン

ランキン・ユゴニオの式

1999-07-07
BT1 方程式
RT 衝撃波

ラングミュアプローブ

*BT1 電気プローブ

ラングミュア周波数

UF プラズマ周波数
UF 周波数 (ラングミュア)
RT プラズマ

ラングミュア振動

USE プラズマ波

ランジュバン方程式

BT1 方程式
RT 磁場

ランス発電所

INIS: 1992-08-26; ETDE: 1975-07-29
*BT1 潮力発電所

ランダウカーブ

RT 散乱
RT 特異点
RT s 行列

ランダウのゆらぎ

1999-07-15
UF ランダウ分布
*BT1 ゆらぎ
RT エネルギー損失

ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論

USE ギンツブルグ・ピタエフスキー理論

ランダウ・ゼーナーの公式

RT 位置エネルギー
RT 衝突

ランダウ液体ヘリウム理論

UF 二流体理論
RT フォノン
RT ヘリウムii
RT ロトン
RT 超流動

ランダウ吸収

USE ランダウ減衰

ランダウ減衰

UF ランダウ吸収
BT1 減衰
RT トランジットタイム加熱
RT プラズマ波

ランダウ準粒子

BT1 準粒子
RT クォーク模型
RT 粒子構造

ランダウ分布

USE ランダウのゆらぎ

ランダウ領域構造

1976-03-25
磁界が薄膜平坦超伝導プレートに鋭角に印加されたときの中間状態に関する、ランダウによって提案された構造。
SUPERCONDUCTORS もしくはその下に列挙されている具体的なディスクリプタと組み合わせて用いる。1975 年1 月から1996 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 領域構造

ランタニド

USE 希土類

ランタン

*BT1 希土類

ランタン 117

2007-11-20
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ランタン 118

2007-11-20
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 119

2007-11-20
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 120

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 121

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 122

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 123

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 124

*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 125

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 126

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 127

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 128

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 129

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 130

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 131

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 132

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 133

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 134

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 135

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 136

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 137

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 138

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 139

- *BT1 ランタン同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 139 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ランタン 139 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

ランタン 139 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応

ランタン 140

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ランタン 141

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 142

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 143

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 144

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 145

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 146

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 147

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 148

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 149

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 150

1995-10-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 151

2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 152

2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 153

2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 154

2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 155

2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタンイオン

- *BT1 イオン

ランタンクロム鉄鉈

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 酸化クロム
USE 酸化ランタン

ランタン化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化ランタン
- NT1 ケイ酸ランタン
- NT1 セレン化ランタン

NT1 タングステン酸ランタン
NT1 テルル化ランタン
NT1 ハロゲン化ランタン
NT2 フッ化ランタン
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 塩化ランタン
NT2 臭化ランタン
NT1 ホウ化ランタン
NT1 リン化ランタン
NT1 リン酸ランタン
NT1 過塩素酸ランタン
NT1 酸化ランタン
NT1 硝酸ランタン
NT1 水酸化ランタン
NT1 水素化ランタン
NT1 炭化ランタン
NT1 炭酸ランタン
NT1 窒化ランタン
NT1 硫化ランタン
NT1 硫酸ランタン
NT1 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

ランタン基合金

*BT1 ランタン合金

ランタン合金

1 %以上のランタン (L a) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 ミッシュメタル
NT1 ランタン基合金
NT1 ランタン添加合金
NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2
2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス 188 合金

ランタン添加合金

1 %未満のランタン (L a) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ランタン合金
*BT1 希土類添加合金
NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2
w 1 5 f e 3
NT2 ハイネス 188 合金

ランタン同位体

1995-10-02
BT1 同位体
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138

NT1 ランタン 139
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 154
NT1 ランタン 155

ランタン複合物

*BT1 希土類複合物

ランチェ・セコー 1 号炉

サクラメント都市工学適用地域、クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。1989 年にシャットダウン。1995 年に廃炉。
UF サクラメント・ランチェ・セコー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ランチェ・セコー 2 号炉

クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。原子炉は発注されず。
UF サクラメント・ランチェ・セコー 2 号炉
*BT1 動力炉

ランデの間隔則

USE ランデ因子

ランデのg因子

USE ランデ因子

ランデ因子

UF ランデの間隔則
UF ランデのg因子
UF ランデ分配要素
UF g因子 (ランデ)
BT1 無次元数
RT エネルギー準位

ランデ分配要素

USE ランデ因子

ランドガード固形廃棄物処分システム

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-02-24
USE ランドガード熱分解システム

ランドガード熱分解システム

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-01-23
UF モンサントシステム
UF ランドガード固形廃棄物処分システム
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物処理プラント

ランドサット地球観測衛星

INIS: 1983-06-02; **ETDE:** 1980-03-04
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 航空調査

RT 探査

ランドシンクロトロン

USE l u s y

ランドスタッド鉱床

INIS: 1980-12-01; **ETDE:** 1981-01-09
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT スウェーデン王国

ランプ

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-07-23
USE 電球

ランプレー 1 号炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロスアラモス溶融ブルトニウム原子炉実験
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 ブルトニウム炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉

ランプレー 2 号炉

USE f r c t f 炉

ランプロファイア

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-08-12
*BT1 火山岩
NT1 キンバーライト

ランベルトの法則

RT 角分布

ラン細菌

INIS: 1983-02-03; **ETDE:** 1983-03-07
UF 藍藻植物
BT1 微生物

ラ・レイナRECH- 1 号炉

INIS: 1989-02-24; **ETDE:** 1989-03-20
ラ・レイナ、サンチアゴ、チリ。
UF r e c h-1 炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 研究炉

リアプノフ方法

INIS: 1976-09-06; **ETDE:** 1976-11-01
UF リャプノフ法
BT1 計算法
RT リミットサイクル
RT 安定性
RT 微分方程式

リアルタイムシステム

NT1 m w d (掘削時測定) システム
RT アナログシステム
RT オンラインシステム
RT オンライン制御システム
RT コンピュータ
RT コンピュータネットワーク
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT プロセスコンピュータ
RT 制御系
RT 伝達関数

リーギ・ルデュック効果

RT エッチングハウゼン効果
RT ネルンスト効果
RT ホール効果

RT 磁場
RT 伝熱
RT 熱伝導率

リーサスザル

USE アカゲザル

リースコンデンセート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
天然ガスを生産する際に副産物として回収される液体。
*BT1 天然ガス液
RT 液化石油ガス

リース契約

1995-04-06
NT1 土地賃貸借契約
RT 協定
RT 契約
RT 行政手続
RT 資源調査
RT 第三者利用
RT 法的側面

リードポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核子・核子相互作用

リード抄録

1991-08-02
BT1 抄録

リービジャイト

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

リーフ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-04-14
水の表面付近の一続きの岩や砂。
BT1 地質構造
NT1 サンゴ礁
RT 海
RT 岩石
RT 砂

リーマンシート

1997-08-20
UF リーマン面
RT 関数

リーマンマニフォールド

USE リーマン空間

リーマン関数

BT1 関数
RT 微分方程式

リーマン幾何学

USE リーマン空間

リーマン球面

USE リーマン空間

リーマン曲率テンソル

USE リーマン空間

リーマン空間

1997-08-20
UF リーマンマニフォールド
UF リーマン幾何学
UF リーマン球面
UF リーマン曲率テンソル

UF リーマン計量
*BT1 数学的空間
NT1 ユークリッド空間
RT リッチテンソル
RT 滑らかな多様体
RT 曲線座標

リーマン計量

USE リーマン空間

リーマン波

USE 衝撃波

リーマン面

1997-08-20
USE リーマンシート

リール・ショーンモデル

2000-04-12
太陽光発電や結晶中の光導電効果。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 結晶
USE 光起電力効果

リー・ヤン理論

UF サラム仮説
UF ヤン・リー分布
RT ベータ崩壊
RT p 不変性

リー群

BT1 対称群
NT1 デ・ジッターグループ
NT1 ボアンカレ群
NT2 ローレンツ群
NT1 階位付リー群
NT1 等角グループ
NT1 反ドジッター群
NT1 o 群
NT1 s l 群
NT1 s o 群
NT2 s o (1 0) 群
NT2 s o (1 2) 群
NT2 s o (2) 群
NT2 s o (3) 群
NT2 s o (4) 群
NT2 s o (5) 群
NT2 s o (6) 群
NT2 s o (8) 群
NT1 s p 群
NT1 s u 群
NT2 s u (2) 群
NT2 s u (3) 群
NT2 s u (4) 群
NT2 s u (5) 群
NT2 s u (6) 群
NT2 s u (7) 群
NT2 s u (8) 群
NT2 s u (9) 群
NT1 s w 群
NT1 u 群
NT2 u (1) 群
NT2 u (1 2) 群
NT2 u (2) 群
NT2 u (3) 群
NT2 u (4) 群
NT2 u (5) 群
NT2 u (6) 群
RT 格子場の理論

リー代数

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 階位付リー群

リー模型

*BT1 粒子模型

リウビルの定理

RT 位相空間
RT 統計力学

リウビル方程式

ETDE: 2002-03-28
USE ボルツマン・プラソフ方程式

リウマチ性疾患（
RHEUMATIC DISEASES）

1999-09-20
UF リウマチ性疾患（rheumatoid diseases）
UF 関節炎
BT1 疾病
NT1 脊椎炎
RT 関節
RT 骨格疾患
RT 骨組織

リウマチ性疾患（rheumatoid diseases）

USE リウマチ性疾患（rheumatic diseases）

リオブランコオイルシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF c - a 地域プロトタイプオイルシェール計画
RT オイルシェール
RT コロラド州

リオブランコ実験

*BT1 トグル作戦
BT1 ブラウシェア作戦
RT 天然ガス

リオメーター

BT1 測定器

リオ・グランデ川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-09-04
*BT1 川
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT メキシコ合衆国

リオ・グランデ裂け目

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1976-08-24
RT コロラド州
RT ニューメキシコ州
RT 地溝帯

リオ原子力工学研究所炉

1993-11-08
USE r i e n - 1 号炉

リオ宣言

2000-01-03
環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言。
*BT1 多国間協定
RT 温室効果
RT 環境影響
RT 環境政策

- RT 環境保護
- RT 気候変動
- RT 排出税
- RT 排出量取引

リカッチ方程式

*BT1 微分方程式

リガーゼ

- 酵素番号6.
- UF シンテターゼ
- *BT1 酵素
- RT 生成成
- RT 配位子
- RT 複合体

リグニン

- *BT1 多糖類
- RT キシラン
- RT バイオマス
- RT ヘミセルロース
- RT ポリアセタール
- RT 樹皮
- RT 脱リグニン
- RT 配糖体
- RT 木材

リグロイン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- ペンタンとヘキサンを主成分とする、20℃から135℃の範囲で沸騰する石油ナフサ留分のどれか。
- UF ベンジン
- UF 石油エーテル
- *BT1 ナフサ
- BT1 石油製品

リケッチア

- BT1 微生物
- RT チフス
- RT リケッチア感染症
- RT 昆虫

リケッチア感染症

- INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
- *BT1 感染症
- NT1 チフス
- RT リケッチア
- RT 移植片対宿主病

リケニホルミス菌

- INIS: 1993-07-13; ETDE: 1986-01-14
- *BT1 バチルス属
- RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

リサイクル (核燃料)

- USE 核燃料サイクル

リシヨルム・エンジン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
- USE ヘリカル回転式スクリュエエキスパンダ

リション模型

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 合成模型

リジン

- UF ジアミノカブロン酸
- *BT1 アミノ酸

リス

- 1996-11-13
- *BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

リスク

- USE 災害

リスク解析

- INIS: 1985-07-19; ETDE: 1978-04-27
- 1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE リスク評価

リスク評価

- INIS: 1985-07-19; ETDE: 1977-09-19
- 1985年8月まで、RISK ANALYSISがこの概念を表現するために使用された。
- UF リスク解析
- UF 確率論的安全評価
- UF 決定論的安全評価
- RT エネルギー源開発
- RT ソースターム
- RT 安全域
- RT 安全解析
- RT 核燃料サイクル
- RT 確率
- RT 確率論的評価
- RT 決定論的評価
- RT 原子力発電所
- RT 災害
- RT 信頼性
- RT 地震活動度
- RT 認可規則
- RT 燃料再処理工場
- RT 放射性廃棄物管理
- RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
- RT m t o (人間・技術・組織)モデル

リゼルギン酸

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 インドール
- *BT1 複素環酸

リソソーム

- 1999-04-20
- RT ゴルジ複合体
- RT 亜細胞分布

リソタイプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- RT マセラル
- RT 岩石学
- RT 石炭

リソチーム

- 酵素番号3.2.1.17.
- *BT1 おーグリコシル加水分解酵素
- RT ムコ蛋白
- RT 多糖類

リゾプテリン

- USE 葉酸

リソ研究所

- INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
- 1978年初頭に、RISOE NATIONAL LABORATORYと名称変更された。以後、RISOE NATIONAL LABORATORYがこの概念を表現するために使用された。
- UF 研究所リソ

- *BT1 リソ国立研究所

リソ国立研究所

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- 2012年1月1日に独立機関としての運営を停止。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENTとして知られていた。このディスクリプタは1978年から2011年までの期間に関連する論文に限り使用すること。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENTがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 デンマークの機関
- NT1 リソ研究所

リチウム

- *BT1 アルカリ金属

リチウム 10

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リチウム 11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT リチウム 11 ビーム

リチウム 11 ターゲット

- INIS: 1998-01-27; ETDE: 1998-02-24
- BT1 ターゲット

リチウム 11 ビーム

- 2014-04-25
- *BT1 放射性イオンビーム
- RT リチウム 11

リチウム 11 反応

- INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
- *BT1 重イオン反応

リチウム 12

- 1992-09-22
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リチウム 13

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 3

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 4

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リチウム 5

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 6

*BT1 リチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT リチウム 6 ビーム
RT リチウム 6 反応

リチウム 6 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リチウム 6 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT リチウム 6

リチウム 6 反応

*BT1 重イオン反応
RT リチウム 6

リチウム 7

*BT1 リチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT リチウム 7 ビーム
RT リチウム 7 反応

リチウム 7 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リチウム 7 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT リチウム 7

リチウム 7 反応

*BT1 重イオン反応
RT リチウム 7

リチウム 8

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT リチウム 8 ビーム

リチウム 8 ターゲット

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26
BT1 ターゲット

リチウム 8 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT リチウム 8

リチウム 8 反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 重イオン反応

リチウム 9

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リチウム 9 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

リチウム 9 反応

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 重イオン反応

リチウムイオン

*BT1 イオン

リチウムイオン電池

2015-03-13
*BT1 蓄電池

リチウムウラン酸塩

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 リチウム化合物

リチウムカーバイド

*BT1 カーバイド
*BT1 リチウム化合物

リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器

*BT1 リチウムドリフト型検出器
*BT1 接合検出器

リチウムドリフト型シリコン検
出器

UF シリコン(リチウム) 検出器
*BT1 リチウムドリフト型検出器
*BT1 s i 半導体検出器

リチウムドリフト型検出器

*BT1 半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器
NT1 リチウムドリフト型シリコン検出
器
NT1 リチウムドリフト型 g e 検出器

リチウムドリフト型G E検出器

UF g e (リチウム) 検知器
*BT1 ゲルマニウム半導体検出器
*BT1 リチウムドリフト型検出器

リチウムホウ化物

*BT1 ホウ化物
*BT1 リチウム化合物

リチウムポリマー電池

2008-07-04
高分子のイオン伝導性電解質を使用した
リチウム電池。
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・水・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム・銅塩化物蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・硫黄電池

1993-01-28
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム塩素蓄電池

2000-04-12
*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ケイ化リチウム
NT1 ケイ酸リチウム
NT1 セレン化リチウム
NT1 タングステン酸リチウム
NT1 チタン酸リチウム
NT1 テルル化リチウム
NT1 ハロゲン化リチウム
NT2 フッ化リチウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 塩化リチウム
NT2 臭化リチウム
NT1 ヒ化リチウム
NT1 リチウムウラン酸塩
NT1 リチウムカーバイド
NT1 リチウムホウ化物
NT1 リチウム硫化物
NT1 リン化リチウム
NT1 リン酸リチウム
NT1 過塩素酸リチウム
NT1 酸化リチウム
NT1 硝酸リチウム
NT1 水酸化リチウム
NT1 水素化リチウム
NT2 三重水素化リチウム
NT2 重水素化リチウム
NT1 炭酸リチウム
NT1 窒化リチウム
NT1 硫酸リチウム

リチウム基合金

*BT1 リチウム合金

リチウム合金

1 %以上のリチウム (L i) を含む合金
。
BT1 合金
NT1 リチウム基合金
NT1 リチウム添加合金

リチウム添加合金

1 %未満のリチウム (L i) を含む合金
はここに含まれる。
*BT1 リチウム合金

リチウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 12
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 3
NT1 リチウム 4
NT1 リチウム 5
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9

リチウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

リチウム硫化物

*BT1 リチウム化合物
*BT1 硫化物

リチウム冷却型原子炉実験

2000-04-12
USE リチウム冷却炉
USE 実験炉

リチウム冷却炉

1976-05-07
UF リチウム冷却型原子炉実験
UF *l c r e* (リチウム冷却型原子炉実験) 炉
*BT1 液体金属冷却炉

リチャードソン・ダッシュマン方程式

USE リチャードソン方程式

リチャードソン数

BT1 無次元数
RT せん断
RT 対流
RT 二相流
RT 乱流

リチャードソン方程式

UF リチャードソン・ダッシュマン方程式
BT1 方程式
RT 熱電子学

リッチー・エルドリッチ理論

2000-04-12
1996 年 8 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 摂動論

リッチテンソル

BT1 テンソル
RT リーマン空間

リッチランド

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1979-03-05
*BT1 ワシントン州
BT1 市街地

リッチランドパワーブルトニウム生産炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
USE n 炉

リッチランド物理定数試験炉

1993-11-09
USE p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)

リッチランド *n p r* 炉

USE n 炉

リッチランド *f f t f* (高速中性子束試験装置) 炉

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

リッツ・レイリー法

USE リッツ法

リッツ変化法

USE リッツ法

リッツ法

UF リッツ・レイリー法
UF リッツ変化法
UF レイリー・リッツ法
BT1 計算法
RT 変分法

リップマン・シュウィンガー方程式

*BT1 積分方程式
RT シュヴィンガー変分法
RT ファデーエフ方程式
RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
RT 準ポテンシャル方程式
RT 量子力学

リトアニアの機関

INIS: 1999-07-14; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

リトアニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-01-28
1993 年 1 月まで, *USSR* がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF *u s s r*
*BT1 東欧

リトルテネシー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 川
RT テネシー渓谷開発公社
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州
RT 水力発電所

リトルボーイ

INIS: 2000-05-30; ETDE: 1984-11-29
日本の広島上空で炸裂した原爆の名称。
*BT1 核兵器
RT 核爆発
RT 原子爆弾生存者
RT 広島
RT 大気圏内核実験

リド炉

UF *u k a e a* - リド炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

リニアコライダー

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1987-12-15
*BT1 線形加速器
NT1 コンパクトリニアコライダー
NT1 スタンフォードリニアコライダー
NT1 テスラリニアコライダー
NT1 国際リニアコライダー
RT 衝突ビーム

リノール酸

*BT1 モノカルボン酸

リノレン酸

*BT1 モノカルボン酸

リバモリウム

2013-06-05
2013 年 6 月までは元素 116 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンヘキシウム
UF エカポロニウム
UF 元素 116
*BT1 超アクチニド元素

リバモリウム 290

2014-03-28
2013 年 6 月まで, *ELEMENT* 116 290 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 290
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

リバモリウム 291

2014-03-28
2013 年 6 月まで, *ELEMENT* 116 291 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 291
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

リバモリウム 292

2014-03-28
2013 年 6 月まで, *ELEMENT* 116 292 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 292
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

リバモリウム 293

2014-03-28
2013 年 6 月まで, *ELEMENT* 116 293 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 293
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

リバモリウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

リバモリウム同位体

2014-03-28
2013 年 6 月まで, *ELEMENT* 116 *ISOTOPES* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 同位体
BT1 同位体
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293

リバースせん断

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
RT せん断
RT 回転変換

リパーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.1.1.3。1981 年 1 月から 1990 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE リパーゼ類

リパーゼ類

1981 年1 月から1990 年1 月まで、*E T D E* の無効なディスクリプタであった。その間は、*LIPASE* が*E T D E* でこの概念を表現するために使用された。

UF リパーゼ

*BT1 カルボキシルエステラーゼ

リバーベンドー 1 号炉

エンタジー・オペレーション社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

リバーベンドー 2 号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。1975 年の建設開始後1984 年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

リバーモアプール型原子炉

USE l p t r 炉

リビア

1997-01-06

1997 年1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国

リビア i r t - 1 号炉

2005-01-24

USE i r t - 1 リビア炉

リピオドール

BT1 造影剤

*BT1 油

*BT1 有機ヨウ素化合物

リヒテンベルグプロセス

2000-04-12

1995 年1 月まで*E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

リヒテンベルグ合金

2000-04-12

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

リヒテンベルグ図形

RT コロナ放電

RT 絶縁破壊

RT 誘電材料

リブチニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24

USE エクジニット

リフト

2006-08-23

USE エレベーター

リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

発電用水車を回転させるように移動された水の位置エネルギーを増加させる揚水プロセスを利用したオープン・パワーサイクル。

UF 泡リフトサイクル

UF o t e c リフトサイクル

UF o t e c 泡リフトサイクル

SF ベックサイクル

BT1 熱力学サイクル

NT1 ミスト・リフトサイクル

RT 海洋温度差発電所

RT 開放サイクル系

リフラクタロイ

1997-01-28

1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE ニッケル合金

USE モリブデン合金

USE 鉄合金

リブローズ

*BT1 ケトン

*BT1 ペントース

リブローズニリン酸カルボキシラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

*BT1 カルボキシ・リアーゼ

RT 光合成

RT 炭素循環

RT 二酸化炭素固定

RT 葉緑体

リベット

USE 留め金具

リベット留め

USE 締め具

リベリア共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

リベリン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

UF 放出ホルモン

UF 放出要素

*BT1 脳下垂体ホルモン

NT1 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

リボシド

NT1 スクレオシド

NT2 アデノシン

NT2 イノシン

NT2 ウリジン

NT2 グアノシン

NT2 シチジン

NT2 チミジン

NT3 フッ化チミジン

NT2 デオキシウリジン

NT2 デオキシシチジン

NT2 ヨウ素デオキシウリジン

NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

RT デオキシリボース

RT ペントース

RT 核酸

リボソーム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1979-07-18

細胞膜の脂質二重膜を模して、一つの分子上に親水性部分と疎水性部分とを持たせた分子から作られる複合体。細胞と融

合させて内部の分子を細胞内に導入する実験に利用される。

UF 多重膜脂質小囊

RT 化学療法

RT 細胞質

RT 細胞成分

RT 脂質

RT 担体

リボゾーム

1999-04-20

BT1 細胞成分

NT1 ミクロソーム

RT コドン

RT リボゾームリボ核酸

RT 亜細胞分布

RT r n a (リボ核酸)

リボゾームリボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19

UF r - リボ核酸

*BT1 r n a (リボ核酸)

RT リボゾーム

RT 核小体

リポタンパク質

UF プロテオリピド

*BT1 タンパク質

*BT1 脂質

NT1 アポリポ蛋白質

NT1 ミエリン

RT 膜タンパク質

リボヌクレアーゼ

USE リボ核酸アーゼ

リボフラビン

UF ビタミン b 2

*BT1 ビタミン b 群

RT リボース

リボンからシート結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

BT1 結晶成長法

RT シート

RT リボンからリボン結晶成長法

リボンからリボン結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

多結晶リボンが予熱された領域に供給され、溶解し、再結晶化するフロートゾーン結晶成長法。

UF r t r (リボンからリボン結晶成長) 法

BT1 結晶成長法

RT シート

RT リボンからシート結晶成長法

RT 結晶成長

RT 帯域融解

リボース

*BT1 アルデヒド

*BT1 ペントース

RT リボフラビン

リボ核酸

USE r n a (リボ核酸)

リボ核酸アーゼ

1995-01-10

酵素番号3.1.4.22 と酵素番号3.1.4.34.

UF ヌクレアーゼ (リボヌクレアーゼ)

UF リボヌクレアーゼ
*BT1 ヌクレアーゼ
RT r n a プロセッシング

リボ酸 (α)
USE チオクト酸

リポ多糖類
*BT1 脂質
*BT1 多糖類

リミッタ
UF 隔膜 (核融合装置)
UF 絶縁リミタ
NT1 強制冷却方式リミタ
RT ビンチ効果
RT ビンチ装置
RT プラズマ診断
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め
RT 熱核装置

リミッター回路
BT1 電子回路

リミットサイクル
1994-02-28
ある吸引域において他のすべての解曲線に傾向があるような力学問題の周期解。
BT1 アトラクター
RT ハミルトン関数
RT リアプノフ方法
RT 位相空間
RT 運動方程式
RT 化学反応速度論
RT 軌跡
RT 軌道
RT 動力学
RT 非線形問題
RT 非平衡プラズマ
RT 微分方程式

リムナンテス
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11
UF リムナンテス アルバ
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 潤滑油
RT 炭化水素

リムナンテス アルバ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11
USE リムナンテス

リメリッカー 1 号炉
エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。
UF フィラデルフィア電力炉ー 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リメリッカー 2 号炉
エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。
UF フィラデルフィア電力炉ー 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リャプノフ法
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
USE リアプノフ方法

リュードベリ・クライン・リース法
UF r k r (リュードベリ・クライン・リース) 法

BT1 計算法
RT スペクトル
RT 振動状態
RT 電子構造

リュードベリ状態
1981-04-03
1981 年 4 月まで、RYDBERG CORRECTION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 励起状態
RT リュードベリ補正
RT 電子構造

リュードベリ定数
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 普遍定数

リュードベリ補正
BT1 補正
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位
RT バルマー線
RT リュードベリ状態

リュードベリ方程式
BT1 方程式

リュブリャナトリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー 2 型リュブリャナ炉

リョクトウ
INIS: 1992-05-05; ETDE: 1993-01-20
UF ササダ
UF ヤエナリの木
*BT1 マメ科
RT ヤエナリ

リン
*BT1 非金属元素

リン 21
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 24
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 25
2002-02-27
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 26
INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 27
1986-04-02
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 29
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 30
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

リン 30 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-11-29
BT1 ターゲット

リン 31
*BT1 リン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 31 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リン 31 ビーム
1983-09-01
*BT1 イオンビーム

リン 31 反応
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

リン 32
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体

リン 32 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リン 33
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体

リン 34
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核

- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 35

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 36

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 37

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 38

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 39

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 40

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 41

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 42

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リン 43

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 44

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リン 45

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 46

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-11-20

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リンイオン

- *BT1 イオン

リンウォルフラム酸

USE タングストリン酸

リンウラニル石

1996-07-08

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

リング

- RT トーラス
- RT 型
- RT 配置

リングオープン法

2000-04-12

元素の定性的検出のため、濾紙円盤に一滴の溶質の濃度。1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 化学分析

リングハルスー 1 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 沸騰水型原子炉

リングハルスー 2 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

リングハルスー 3 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

リングハルスー 4 号炉

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30

- *BT1 p w r（加圧水型原子）炉

リングループトランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 2.7.

- *BT1 トランスフェラーゼ

NT1 スクレオチジルトランスフェラーゼ

NT2 ポリメラーゼ

NT3 d n a ポリメラーゼ

NT3 r n a ポリメラーゼ

NT1 リン酸転移酵素

NT2 ヘキソキナーゼ

リングレーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1982-06-07

BT1 レーザー

リング (蓄積)

USE 蓄積リング

リングゲン KWL 炉

エムスラント、ドイツ連邦。1977 年 1 月に恒久的シャットダウン。

UF 原子力発電所リングゲン

UF k w l（リングゲン）炉

- *BT1 沸騰水型原子炉

りんご

- *BT1 果実
- RT バラ科
- RT ヒメハマキ
- RT 果樹

リンゴ酸

UF ヒドロキシコハク酸

- *BT1 ヒドロキシ酸

リントングステン酸

USE タングストリン酸

リントアンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

補欠分子族としてリン酸を持つタンパク質。

- *BT1 タンパク質
- RT シクラーゼ
- RT リン酸転移酵素
- RT 翻訳後修飾

リンチバグプール炉

2000-04-12

USE l p r 炉

リンデン (殺虫剤除草剤)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

UF ガンマヘキサクロロヘキサン

UF ガンマ六塩化ベンゼン

- *BT1 塩素化脂環式炭化水素
- *BT1 殺虫剤

リンドツク石

2000-04-12

- *BT1 トリウム鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化トリウム
- RT 酸化ニオブ

リンパ

- *BT1 体液
- RT リンパ系

リンバリウムウラン石

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

リンパ芽球腫

USE リンパ腫

リンパ管

UF 胸管

BT1 リンパ系

RT リンパ節

RT 血管腫

RT 静脈

リンパ球

UF 類リンパ球

- *BT1 結合組織細胞

*BT1 白血球
RT コンカナバリン a
RT ナチュラルキラー細胞
RT リンパ球減少（症）
RT リンパ系
RT リンパ腫
RT リンホカイン
RT 胸腺
RT 形質細胞
RT 植物性赤血球凝集素
RT 組織適合抗原
RT 放射線症候群
RT 免疫
RT 免疫系疾患
RT 融合細胞

リンパ球減少（症）

*BT1 白血球減少（症）
RT リンパ球

リンパ球生成

USE 白血球生成

リンパ系

UF ファブリキウス嚢
UF へん桃腺（扁桃腺）
UF 虫垂
NT1 リンパ管
NT1 リンパ節
NT1 胸腺
RT ひ臓摘出（脾臓摘出）
RT ひ臓（脾臓）
RT リンパ
RT リンパ球
RT リンパ腫
RT 器官
RT 細網内皮系
RT 循環器系
RT 肺
RT 白血病
RT 放射線症候群

リンパ腫

UF リンパ芽球腫
UF リンパ肉芽腫
*BT1 腫瘍
*BT1 免疫系疾患
NT1 ホジキン病
NT1 リンパ肉腫
RT リンパ球
RT リンパ系

リンパ節

BT1 リンパ系
RT リンパ管
RT 細網内皮系
RT 免疫系疾患

リンパ肉芽腫

USE リンパ腫

リンパ肉芽腫症

USE ホジキン病

リンパ肉腫

*BT1 リンパ腫
*BT1 肉腫

リンホカイン

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1981-01-09
マイトジェンの抗原によって刺激された
リンパ球から放出される生物学的に活性
な分子。
UF インターロイキン
UF サイトカイン
*BT1 成長因子
NT1 インターフェロン
RT リンパ球
RT 補体
RT 免疫

リンモリブデン酸

1980-05-14
USE モリブドリン酸

リン化アルミニウム

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1980-02-11
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11
*BT1 太陽電池

リン化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン化物

リン化オスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カドミウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-09-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガドリニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-08-25
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-12-26
*BT1 カリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム太陽電池

2000-04-12
*BT1 太陽電池

リン化ケイ素

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
BT1 ケイ素化合物
*BT1 リン化物

リン化ゲルマニウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1975-11-28
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化コバルト

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 コバルト化合物
*BT1 リン化物

リン化サマリウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジスプロシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スカンジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スズ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 リン化物

リン化セリウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化タングステン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-07
*BT1 タングステン化合物
*BT1 リン化物

リン化タンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン化物

リン化チタン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-12-13
*BT1 チタン化合物
*BT1 リン化物

リン化テルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン化物

リン化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1993 年1 月から2007 年11 月まで、
SODIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ニオブ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 リン化物

リン化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 リン化物

リン化ハフニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1979-02-23

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ベリリウム

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1977-06-02

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
BERYLLIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ホウ素

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-03-11

BT1 ホウ素化合物

*BT1 リン化物

リン化ホルミウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-04-12

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 リン化物

リン化マンガン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-03-11

*BT1 マンガン化合物

*BT1 リン化物

リン化モリブデン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-07-07

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 リン化物

リン化ランタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 ランタン化合物

*BT1 リン化物

リン化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

*BT1 リチウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ルテニウム

1978-07-03

*BT1 リン化物

*BT1 ルテニウム化合物

リン化ロジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

*BT1 リン化物

*BT1 ロジウム化合物

リン化亜鉛

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16

*BT1 リン化物

BT1 亜鉛化合物

リン化亜鉛太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

*BT1 太陽電池

リン化合物

NT1 タングステンリン酸塩

NT1 タングストリン酸

NT1 ハロゲン化リン

NT2 フッ化リン

NT2 ヨウ化リン

NT2 塩化リン

NT2 臭化リン

NT1 ピロリン酸塩

NT1 モリブドリン酸

NT1 モリブドリン酸塩

NT1 リン化水素

NT2 トリフェニルホスフィン

NT2 ホスフィンオキシド

NT3 トリオクチルホスフィン酸化
物

NT3 トリフェニルホスフィン酸化
物

NT3 トリブチルホスフィン酸化物
NT3 c m p o

NT1 リン化物

NT2 アメリシウム リン化物

NT2 イッテルビウムリン化物

NT2 イットリウムリン化物

NT2 エルビウムリン化物

NT2 キュリウムリン化物

NT2 ツリウムリン化物

NT2 ニクロブレーズ 50

NT2 ネプツニウムリン化物

NT2 バナジウムリン化物

NT2 パラジウムリン化物

NT2 パークリウムリン化物

NT2 プラセオジムリン化物

NT2 ユウロビウムリン化物

NT2 リン化アルミニウム

NT2 リン化インジウム

NT2 リン化ウラン

NT2 リン化オスミウム

NT2 リン化カドミウム

NT2 リン化ガドリニウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン化ガリウム

NT2 リン化ケイ素

NT2 リン化ゲルマニウム

NT2 リン化コバルト

NT2 リン化サマリウム

NT2 リン化ジスプロシウム

NT2 リン化ジルコニウム

NT2 リン化スカンジウム

NT2 リン化スズ

NT2 リン化セリウム

NT2 リン化タングステン

NT2 リン化タンタル

NT2 リン化チタン

NT2 リン化テルビウム

NT2 リン化トリウム

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン化ニオブ

NT2 リン化ニッケル

NT2 リン化ハフニウム

NT2 リン化プルトニウム

NT2 リン化ベリリウム

NT2 リン化ホウ素

NT2 リン化ホルミウム

NT2 リン化マンガン

NT2 リン化モリブデン

NT2 リン化ランタン

NT2 リン化リチウム

NT2 リン化ルテニウム

NT2 リン化ロジウム

NT2 リン化亜鉛

NT2 リン化鉄

NT2 リン化銅

NT2 リン化白金

NT1 リン酸

NT1 リン酸塩

NT2 アメリシウムリン酸塩

NT2 ウランリン酸塩

NT2 テクネチウムリン酸塩

NT2 トリウムリン酸塩

NT2 パークリウムリン酸塩

NT2 プロトアクチニウムリン酸塩

NT2 プロメチウムリン酸塩

NT2 リン酸アルミニウム

NT2 リン酸アンモニウム

NT2 リン酸イッテルビウム

NT2 リン酸イットリウム

NT2 リン酸インジウム

NT2 リン酸ウラニル

NT2 リン酸エルビウム

NT2 リン酸カドミウム

NT2 リン酸ガドリニウム

NT2 リン酸カリウム

NT2 リン酸ガリウム

NT2 リン酸カルシウム

NT2 リン酸クロム

NT2 リン酸ケイ素

NT2 リン酸ゲルマニウム

NT2 リン酸コバルト

NT2 リン酸サマリウム

NT2 リン酸ジスプロシウム

NT2 リン酸ジルコニウム

NT2 リン酸スカンジウム

NT2 リン酸スズ

NT2 リン酸ストロンチウム

NT2 リン酸セシウム

NT2 リン酸セリウム

NT2 リン酸タリウム

NT2 リン酸タンタル

NT2 リン酸チタン

NT2 リン酸ツリウム

NT2 リン酸テルビウム

NT2 リン酸ナトリウム

NT2 リン酸ニオブ

NT2 リン酸ニッケル

NT2 リン酸ネオジム

NT2 リン酸ネプツニウム

NT2 リン酸バナジウム

NT2 リン酸ハフニウム

NT2 リン酸バリウム

NT2 リン酸ビスマス

NT2 リン酸プラセオジム

NT2 リン酸プルトニウム

NT2 リン酸ベリリウム

NT2 リン酸ホウ素

NT2 リン酸ホルミウム

NT2 リン酸マグネシウム

NT2 リン酸マンガン

NT2 リン酸モリブデン

NT2 リン酸ユウロビウム

NT2 リン酸ランタン

NT2 リン酸リチウム

NT2 リン酸ルテチウム

NT2 リン酸ルビジウム

NT2 リン酸亜鉛

NT2 リン酸鉛

NT2 リン酸銀

NT2 リン酸水素

NT2 リン酸鉄

NT2 リン酸銅
NT2 過リン酸石灰
NT1 亜リン酸
NT1 酸化リン
NT1 次亜リン酸
NT1 水素化リン
NT1 窒化リン
NT1 硫化リン
RT 有機リン化合物

リン化水素

BT1 リン化合物
NT1 トリフェニルホスフィン
NT1 ホスフィンオキシド
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 c m p o
RT 水素化リン
RT 農薬
RT 有害生物防除
RT 有機リン化合物

リン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1975-10-01
*BT1 リン化物
*BT1 鉄化合物

リン化銅

1991-09-16
*BT1 リン化物
*BT1 銅化合物

リン化白金

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
*BT1 リン化物
*BT1 白金化合物

リン化物

1997-06-19
BT1 ピンクチド
BT1 リン化合物
NT1 アメリシウムリン化物
NT1 イッテルビウムリン化物
NT1 イットリウムリン化物
NT1 エルビウムリン化物
NT1 キュリウムリン化物
NT1 ツリウムリン化物
NT1 ニクロブレーズ 50
NT1 ネプツニウムリン化物
NT1 バナジウムリン化物
NT1 パラジウムリン化物
NT1 バークリウムリン化物
NT1 プラセオジムリン化物
NT1 ユウロビウムリン化物
NT1 リン化アルミニウム
NT1 リン化インジウム
NT1 リン化ウラン
NT1 リン化オスミウム
NT1 リン化カドミウム
NT1 リン化ガドリニウム
NT1 リン化カリウム
NT1 リン化ガリウム
NT1 リン化ケイ素
NT1 リン化ゲルマニウム
NT1 リン化コバルト
NT1 リン化サマリウム
NT1 リン化ジスプロシウム
NT1 リン化ジルコニウム
NT1 リン化スカンジウム
NT1 リン化スズ

NT1 リン化セリウム
NT1 リン化タングステン
NT1 リン化タンタル
NT1 リン化チタン
NT1 リン化テルビウム
NT1 リン化トリウム
NT1 リン化ナトリウム
NT1 リン化ニオブ
NT1 リン化ニッケル
NT1 リン化ハフニウム
NT1 リン化プルトニウム
NT1 リン化ベリリウム
NT1 リン化ホウ素
NT1 リン化ホルミウム
NT1 リン化マンガン
NT1 リン化モリブデン
NT1 リン化ランタン
NT1 リン化リチウム
NT1 リン化ルテニウム
NT1 リン化ロジウム
NT1 リン化亜鉛
NT1 リン化鉄
NT1 リン化銅
NT1 リン化白金
RT リン添加合金

リン光

*BT1 ルミネッセンス
RT 蛍リン光体
RT 残光

リン鉱

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-10-13
*BT1 堆積岩
NT1 燐灰岩
RT リン酸カルシウム
RT リン酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム

リン酸

2012 年 8 月まで、hydrogen phosphates が
この概念を表現するために使用された。
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT タングストリン酸
RT モリブドリン酸
RT リン酸水素

リン酸アルミニウム

1996-06-26
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT サブガライト
RT リン酸塩鉱物

リン酸アンモニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-04-28
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸イッテルビウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT ゼノタイム
RT リン酸塩鉱物

リン酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
BT1 インジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ウラニル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸エステル

UF トリー-2-エチルヘキシルリン酸
塩
UF t 2 e h p (トリー-2-エチルヘ
キシルリン酸塩)
*BT1 エステル類
*BT1 有機リン化合物
NT1 フィチン酸
NT1 リン酸ブチル
NT2 d b p
NT2 m b p (リン酸モノブチル)
NT2 t b p (リン酸トリブチル)
NT1 h d e h p (ビス (2-エチルヘ
キシル) リン酸)
NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT1 t c p (リン酸トリクレジル)

リン酸エルビウム

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-03-06
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ガリウム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1975-10-01
BT1 ガリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カルシウム

1996-06-28
UF カルシウム・ヒドロキシアパタイ
ト
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン鉱

リン酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ケイ素

BT1 ケイ素化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ジスプロシウム

1975-10-23
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸スカンジウム

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸スズ

BT1 スズ化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸セシウム

*BT1 セシウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸セリウム

1996-06-26
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物

リン酸タリウム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
BT1 タリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸タンタル

1984-01-18
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸チタン

*BT1 チタン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ツリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸トリクレシル

USE t c p (リン酸トリクレジル)

リン酸トリブチル

USE t b p (リン酸トリブチル)

リン酸ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ニオブ

*BT1 ニオブ化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ネプツニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1982-02-23
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
NEPTUNIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸バナジウム

*BT1 バナジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸バリウム

*BT1 バリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物

リン酸ビスマス

BT1 ビスマス化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ブチル

*BT1 リン酸エステル
NT1 d b p
NT1 m b p (リン酸モノブチル)
NT1 t b p (リン酸トリブチル)

リン酸プラセオジム

1975-10-23
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ホウ素

BT1 ホウ素化合物
*BT1 リン酸塩
RT ホウ素磷酸塩ガラス

リン酸ホルミウム

1975-10-23
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物
RT 燐苦土ウラン石

リン酸マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸モノブチル

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
USE m b p (リン酸モノブチル)

リン酸モリブデン

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ユウロピウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ルテチウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 リン酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

リン酸ルビジウム

*BT1 リン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

リン酸亜鉛

*BT1 リン酸塩
BT1 亜鉛化合物

リン酸鉛

1996-07-18
*BT1 リン酸塩
BT1 鉛化合物
RT ダビイド石
RT リン酸塩鉱物

リン酸塩

1997-06-17
塩に限定。 PHOSPHORIC ACID ESTERS
をも見よ。

UF ビホスフェイト
UF 酸性リン酸塩
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 アメリシウムリン酸塩
NT1 ウランリン酸塩
NT1 テクネチウムリン酸塩
NT1 トリウムリン酸塩
NT1 バークリウムリン酸塩
NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
NT1 プロメチウムリン酸塩
NT1 リン酸アルミニウム
NT1 リン酸アンモニウム
NT1 リン酸イッテルビウム
NT1 リン酸イットリウム
NT1 リン酸インジウム
NT1 リン酸ウラニル
NT1 リン酸エルビウム
NT1 リン酸カドミウム
NT1 リン酸ガドリニウム
NT1 リン酸カリウム
NT1 リン酸ガリウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 リン酸クロム
NT1 リン酸ケイ素
NT1 リン酸ゲルマニウム
NT1 リン酸コバルト

NT1	リン酸サマリウム
NT1	リン酸ジスプロシウム
NT1	リン酸ジルコニウム
NT1	リン酸スカンジウム
NT1	リン酸スズ
NT1	リン酸ストロンチウム
NT1	リン酸セシウム
NT1	リン酸セリウム
NT1	リン酸タリウム
NT1	リン酸タンタル
NT1	リン酸チタン
NT1	リン酸ツリウム
NT1	リン酸テルビウム
NT1	リン酸ナトリウム
NT1	リン酸ニオブ
NT1	リン酸ニッケル
NT1	リン酸ネオジム
NT1	リン酸ネプツニウム
NT1	リン酸バナジウム
NT1	リン酸ハフニウム
NT1	リン酸バリウム
NT1	リン酸ビスマス
NT1	リン酸ブラセオジム
NT1	リン酸ブルトニウム
NT1	リン酸ベリリウム
NT1	リン酸ホウ素
NT1	リン酸ホルミウム
NT1	リン酸マグネシウム
NT1	リン酸マンガン
NT1	リン酸モリブデン
NT1	リン酸ユウロピウム
NT1	リン酸ランタン
NT1	リン酸リチウム
NT1	リン酸ルテチウム
NT1	リン酸ルビジウム
NT1	リン酸亜鉛
NT1	リン酸鉛
NT1	リン酸銀
NT1	リン酸水素
NT1	リン酸鉄
NT1	リン酸銅
NT1	過リン酸石灰
RT	モリブドリン酸塩
RT	燐灰岩

リン酸塩

1976-02-05
塩に限定。PHOSPHONIC ACID ESTERS を
も見よ。
*BT1 有機リン化合物

リン酸塩ガラス

2000-04-04
主成分として五酸化リンを有するガラス
。
BT1 ガラス
RT ホウ素磷酸塩ガラス
RT r p l (蛍光)線量計

リン酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF スティーンストラップ石
UF デュモン石
UF パーソンス石
UF フローレンサイト
UF ラーモントバイト
UF リンウラニル石
UF リンバリウムウラン石
BT1 鉱物
NT1 ゼノタイム

NT1	トーパーナイト (リン銅ウラン鉱)
NT1	モナズ石
NT1	人形石
NT1	燐灰ウラン石
NT1	燐灰石
NT1	燐苦土ウラン石
RT	ウランリン酸塩
RT	リン鉱
RT	リン酸アルミニウム
RT	リン酸イットリウム
RT	リン酸セリウム
RT	リン酸バリウム
RT	リン酸マグネシウム
RT	リン酸鉛
RT	リン酸銅
RT	燐灰岩

リン酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
煙道ガスから二酸化硫黄を吸収するため
にリン酸ナトリウム溶液を用いた水性緩
衝吸収過程。1994 年3 月までE T D E の
有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

リン酸化

BT1 化学反応

リン酸銀

*BT1 リン酸塩
*BT1 銀化合物

リン酸水素

2012 年7 月まで、PHOSPHORIC ACID が
この概念を表現するために使用された。
*BT1 リン酸塩
BT1 水素化合物
RT リン酸

リン酸鉄

*BT1 リン酸塩
*BT1 鉄化合物

リン酸転移酵素

1996-11-13
酵素番号2.7.1 から酵素番号2.7.6 と酵素
番号2.7.8 から酵素番号2.7.9。
UF キナーゼ
UF キナーゼ (フォスフォトランスフ
ェラーゼ)
UF ストレプチジinkinナーゼ
UF ホスホリラーゼ
*BT1 リングループトランスフェラーゼ
NT1 ヘキソキナーゼ
RT リンタンパク質

リン酸銅

*BT1 リン酸塩
*BT1 銅化合物
RT トーパーナイト (リン銅ウラン鉱
)
RT リン酸塩鉱物

リン脂質

1996-10-22
UF セファリン
UF リン脂質
*BT1 エステル類
*BT1 脂質
*BT1 有機リン化合物
NT1 カルジオリピン

NT1	スフィンゴミエリン
NT1	レシチン

リン脂質

USE リン脂質

リン添加合金

BT1 合金
RT リン化物

リン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 リン 21
NT1 リン 24
NT1 リン 25
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 リン 31
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 39
NT1 リン 40
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46

リン複合物

BT1 複合体

り患率 (罹患率)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE 病気発生

ルイジアナ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ミシシッピー川
RT 米国メキシコ湾岸

ルイスピーク

UF ルイス効果
RT 核反応

ルイス塩基

1994-06-27
電子対を与えることができる化学種。
BT1 塩基
RT ルイス酸

ルイス効果

USE ルイスピーク

ルイス酸

1994-06-27
電子対を受け取ることができる化学種。
*BT1 無機酸
RT プレンステッド酸
RT ルイス塩基

ルイス数

2007-01-08
BT1 無次元数

RT 伝熱
RT 物質移動

ルイス川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 川

RT ワシントン州
RT 水力発電所

ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE サイクロンサイクロトロン

ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE サイクロンサイクロトロン

ルヴィール可積分性

2018-02-16
BT1 可積分性

ルーカサイティン

2000-04-12
白血球の形成を刺激する血液中の物質。
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 血球新生
SEE 白血球

ルーカサイト

USE 白血球

ルーカスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
クラウドプラントからの低硫黄煙道ガスは、低い余剰空気で焼却され、三酸化硫黄、酸素、および硫化水素を除去するためにコークスフィルターに通し、そして水性アルカリリン酸溶液での吸収により、二酸化硫黄が取り除かれる。硫黄が回収される。1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ルーシー 1 号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。
UF セント・ルーシー 1 号炉
UF ハッチンソン島 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルーシー 2 号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。
UF セント・ルーシー 2 号炉
UF ハッチンソン島 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルーズベルト温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
*BT1 ユタ州
BT1 k g r a (地熱資源存在確認領域)
RT 地熱フィールド

ルーセンス炉

*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ルーダーマン・キッテルカップリング

BT1 カップリング

ルーナ宇宙探査機

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 宇宙船

ルーフボルト

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-07-07
*BT1 鉱山設備
RT 支持具
RT 地層圧制御

ルーフポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1979-02-27
*BT1 ソーラーポンド
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
RT 屋根

ループ量子重力理論

2014-02-26
*BT1 量子重力
RT スピンネットワーク
RT 一般相対性理論

ループ (冷却)

USE 冷却ループ

ループ (炉内)

USE 炉内ループ

ルーマス・クリーン燃料杜石炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 石炭液化

ルーマニアの機関

1999-05-11
BT1 国家機関

ルーマニア (ROMANIA)

UF ルーマニア (rumania)
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT 黒海
RT 中央計画経済

ルーマニア (rumania)

USE ルーマニア (romania)

ルーマニア w w r - c 炉

USE w w r - s ープカレスト炉

ルール 1 0 0 ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
ルール 100 ガス化装置は、基本的には、高圧操作のための修正を加えたルルギ式 of ガス化炉である。
*BT1 石炭ガス化

ルクセンブルク大公国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT o e c d (経済協力開発機構)

ルゴール

UF ルゴール液
RT グリセロール
RT ヨウ化カリウム
RT ヨウ素

ルゴール液

USE ルゴール

ルサイト

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリレート
RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ルシフェラーゼ

*BT1 オキシダーゼ

ルシフェリン

*BT1 アルブミン

ルジャンドル多項式

*BT1 多項式
RT 球面調和関数法

るつぼ

RT 鑄造
RT 融解
RT 炉

ルテウス球菌

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ミクロコッカス属
RT スクレアーゼ

ルテチウム

*BT1 希土類

ルテチウム 150

2007-02-15
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 151

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-27
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 152

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1987-11-24
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ルテチウム 153

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 154

1984-11-30
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 155

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-09-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 157

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 158

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 159

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 160

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 161

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 162

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 163

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 164

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 165

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 166

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 167

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 168

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 169

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 170

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 171

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 172

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 173

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 175

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ルテチウム 175 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 176

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテチウム 177

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 178

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 179

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ルテチウム 180

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 181

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 182

- 1982-06-09
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 183

- 1983-03-14
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 184

- INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 187

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-06-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウムイオン

- *BT1 イオン

ルテチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムケイ化物

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムセレン化物

- INIS: 1996-06-28; ETDE: 1975-11-28
- 1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
LUTETIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 セレン化物
 - *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 ハロゲン化物
 - *BT1 ルテチウム化合物
 - NT1 ヨウ化ルテチウム
 - NT1 ルテチウムフッ化物
 - NT1 ルテチウム塩化物
 - NT1 ルテチウム臭化物

ルテチウムフッ化物

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ルテチウムハロゲン化物

ルテチウム塩化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ルテチウム化合物

- 1997-06-17
- BT1 希土類化合物
 - NT1 ケイ酸ルテチウム
 - NT1 タングステン酸ルテチウム
 - NT1 ホウ化ルテチウム
 - NT1 リン酸ルテチウム
 - NT1 ルテチウムカーバイド
 - NT1 ルテチウムケイ化物
 - NT1 ルテチウムセレン化物
 - NT1 ルテチウムハロゲン化物
 - NT2 ヨウ化ルテチウム
 - NT2 ルテチウムフッ化物
 - NT2 ルテチウム塩化物
 - NT2 ルテチウム臭化物
 - NT1 ルテチウム酸化物
 - NT1 ルテチウム硝酸塩
 - NT1 ルテチウム水酸化物
 - NT1 ルテチウム水素化物
 - NT1 ルテチウム硫化物
 - NT1 ルテチウム硫酸塩
 - NT1 過塩素酸ルテチウム
 - NT1 炭酸ルテチウム

ルテチウム基金金

- *BT1 ルテチウム合金

ルテチウム合金

- 1 %以上のルテチウム（L u）を含む合金。
- *BT1 希土類合金
 - NT1 ルテチウム基金金
 - NT1 ルテチウム添加合金

ルテチウム酸化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 酸化物

ルテチウム臭化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ルテチウム硝酸塩

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

ルテチウム水酸化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 水酸化物

ルテチウム水素化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 水素化物

ルテチウム添加合金

- 1 %未満のルテチウム（L u）を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ルテチウム合金
 - *BT1 希土類添加合金

ルテチウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ルテチウム 150
- NT1 ルテチウム 151
- NT1 ルテチウム 152
- NT1 ルテチウム 153
- NT1 ルテチウム 154
- NT1 ルテチウム 155
- NT1 ルテチウム 156
- NT1 ルテチウム 157
- NT1 ルテチウム 158
- NT1 ルテチウム 159
- NT1 ルテチウム 160
- NT1 ルテチウム 161
- NT1 ルテチウム 162
- NT1 ルテチウム 163
- NT1 ルテチウム 164
- NT1 ルテチウム 165
- NT1 ルテチウム 166
- NT1 ルテチウム 167
- NT1 ルテチウム 168
- NT1 ルテチウム 169
- NT1 ルテチウム 170
- NT1 ルテチウム 171
- NT1 ルテチウム 172
- NT1 ルテチウム 173
- NT1 ルテチウム 174
- NT1 ルテチウム 175
- NT1 ルテチウム 176
- NT1 ルテチウム 177
- NT1 ルテチウム 178
- NT1 ルテチウム 179
- NT1 ルテチウム 180
- NT1 ルテチウム 181
- NT1 ルテチウム 182
- NT1 ルテチウム 183
- NT1 ルテチウム 184
- NT1 ルテチウム 187

ルテチウム複合物

- *BT1 希土類複合物

ルテチウム硫化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硫化物

ルテチウム硫酸塩

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

ルテニウム

- *BT1 耐火金属
- *BT1 白金族金属

ルテニウム 100

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテニウム 101

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 101 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

ルテニウム 102

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 102 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテニウム 103

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 103 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1981-08-21

- BT1 ターゲット

ルテニウム 104

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 104 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテニウム 104 反応

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- *BT1 重イオン反応

ルテニウム 105

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ルテニウム 106

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテニウム 107

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 108

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 109

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 110

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 111

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 112

1979-01-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 113

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 114

1993-03-09

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 115

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 116

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 117

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 118

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 119

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 120

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 87

2007-06-06

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 88

1995-02-27

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 89

1999-09-22

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 90

INIS: 1996-11-27; ETDE: 1996-01-12

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 91

1983-09-05

- *BT1 ルテニウム同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 92

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 93

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 94

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 95

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 96

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 97

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 98

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 98 ターゲット

1979-02-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 99

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 99 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

ルテニウムイオン

- *BT1 イオン

ルテニウムニトロシル

- *BT1 ルテニウム化合物

ルテニウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルテニウム化合物
NT1 フッ化ルテニウム
NT1 塩化ルテニウム
NT1 臭化ルテニウム

ルテニウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化ルテニウム
NT1 セレン化ルテニウム
NT1 テルル化ルテニウム
NT1 ヒ化ルテニウム
NT1 ホウ化ルテニウム
NT1 リン化ルテニウム
NT1 ルテニウムニトロシル
NT1 ルテニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ルテニウム
NT2 塩化ルテニウム
NT2 臭化ルテニウム
NT1 ルテニウム水素化物
NT1 酸化ルテニウム
NT1 硝酸ルテニウム
NT1 水酸化ルテニウム
NT1 炭化ルテニウム
NT1 窒化ルテニウム
NT1 硫化ルテニウム
NT1 硫酸ルテニウム

ルテニウム基合金

- *BT1 ルテニウム合金

ルテニウム合金

1 %以上のルテニウム（Ru）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 ルテニウム基合金
NT1 ルテニウム添加合金

ルテニウム水素化物

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 水素化物

ルテニウム添加合金

1 %未満のルテニウム（Ru）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ルテニウム合金

ルテニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105

NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99

ルテニウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

ルビジウム

- *BT1 アルカリ金属

ルビジウム 100

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 101

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 102

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 103

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 71

2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 72

2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 73

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウム 74

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ルビジウム 75

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 76

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 77

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 78

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 79

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 80

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 81

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 82

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 83

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ルビジウム 84

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 84 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

ルビジウム 85

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウム 85 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ルビジウム 86

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 87

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 年寿命放射性同位体

ルビジウム 87 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ルビジウム 88

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 88 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

BT1 ターゲット

ルビジウム 89

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 90

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 91

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 92

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 93

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 94

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 95

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウム 96

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ルビジウム 97

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウム 98

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ルビジウム 99

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウムイオン

*BT1 イオン

ルビジウムケイ化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-01-10

*BT1 ケイ化物

*BT1 ルビジウム化合物

ルビジウム化合物

1997-06-19

BT1 アルカリ金属化合物

NT1 ウラン酸ルビジウム

NT1 ケイ酸ルビジウム

NT1 セレン化ルビジウム

NT1 タングステン酸ルビジウム

NT1 テルル化ルビジウム

NT1 ハロゲン化ルビジウム

NT2 フッ化ルビジウム

NT2 ヨウ化ルビジウム

NT2 塩化ルビジウム

NT2 臭化ルビジウム

NT1 リン酸ルビジウム

NT1 ルビジウムケイ化物

NT1 過塩素酸ルビジウム

NT1 酸化ルビジウム

NT1 硝酸ルビジウム

NT1 水酸化ルビジウム

NT1 水素化ルビジウム

NT1 炭化ルビジウム

NT1 炭酸ルビジウム

NT1 硫化ルビジウム

NT1 硫酸ルビジウム

ルビジウム基金金

*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム合金

1 %以上のルビジウム (R b) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ルビジウム基金金

NT1 ルビジウム添加合金

ルビジウム添加合金

1 %未満のルビジウム (R b) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ルビジウム 100

NT1 ルビジウム 101

NT1 ルビジウム 102

NT1 ルビジウム 103

NT1 ルビジウム 71

NT1 ルビジウム 72

NT1 ルビジウム 73

NT1 ルビジウム 74

NT1 ルビジウム 75

NT1 ルビジウム 76

NT1 ルビジウム 77

NT1 ルビジウム 78

NT1 ルビジウム 79

NT1 ルビジウム 80

NT1 ルビジウム 81

NT1 ルビジウム 82

NT1 ルビジウム 83

NT1 ルビジウム 84

NT1 ルビジウム 85

NT1 ルビジウム 86

NT1 ルビジウム 87

NT1 ルビジウム 88

NT1 ルビジウム 89

NT1 ルビジウム 90

NT1 ルビジウム 91

NT1 ルビジウム 92

NT1 ルビジウム 93

NT1 ルビジウム 94

NT1 ルビジウム 95

NT1 ルビジウム 96

NT1 ルビジウム 97

NT1 ルビジウム 98

NT1 ルビジウム 99

ルビジウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ルビー

*BT1 コランダム

ルビーレーザー

*BT1 固体レーザー

ルブレイエー 1 号炉

1995-10-02

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 2 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 3 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 4 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレドキン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

*BT1 金属タンパク質

RT フェレドキン

RT 鉄複合物

ルプール炉

UF r n p p ールプール炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルミナール

USE フェノバルビタール

ルミネッセンス

*BT1 光子放射

NT1 フォトルミネッセンス

NT1 ライオルミネッセンス

NT1 リン光

NT1 陰極ルミネッセンス

NT1 化学発光

NT1 蛍光発光

NT2 共鳴蛍光

NT1 生物発光

NT1 電界発光

NT1 熱ルミネッセンス

NT2 放射線熱ルミネッセンス

NT1 放射線ルミネッセンス

NT2 放射線熱ルミネッセンス

RT グロー曲線

RT トラップ

RT 夜光雲

ルミネッセンス線量計

*BT1 線量計

NT1 熱ルミネッセンス線量計

NT1 r p l (蛍光) 線量計

RT ガラスシンチレータ

RT 蛍リン光体

RT 誘電体飛跡検出器

ルミネッセンス箱

RT シンチレーション計数器

RT 蛍リン光体

ルミノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

酸化されると青みがかった発光をする結晶性化合物。

UF 5 アミノ 2、3-ジヒドロ-1、4-フタラジン-ジオン

*BT1 アミン

*BT1 フタラジン

RT ケトン

RT 化学発光

ルリソン実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ルルギ・スラッキングプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

*BT1 石炭ガス化

RT ルルギ法

ルルギ・ルアガスプロセス

2000-04-12

細かく砕いたシェールをレトルト処理する間接熱工程。熱キャリアの固体 (砂粒、コークス粒子、または使用済み頁岩固形分) は、レトルト処理が行われるスクルー型コンベアで頁岩と混合される。

RT オイルシェール

RT レトルト処理

ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
循環流動床ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT ルルギ法

ルルギ法

2000-04-12
華氏1150度から1400度、350から450 *p s i* の圧力で移動床ガス化で、非粘結炭が中熱量あるいは高熱量ガスに変換されるプロセス。酸素の代わりに空気の置換で、低熱量ガスを生成する。
*BT1 石炭ガス化
RT サソール-ii プロセス
RT ルルギ・スラッキングプロセス
RT ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
RT *s n g* プロセス

ルワンダ共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-12-10
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ルング・クッタ法

INIS: 1981-03-23; ETDE: 1978-08-07
自己最適化補間法。
*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 数学
RT 内挿
RT 微分方程式

レイノルズ数

BT1 無次元数
NT1 磁気レイノルズ数
RT 境界層
RT 粘性流
RT 摩擦因子
RT 乱流

レイリー・シュレジンガー公式

RT 摂動論

レイリー・テイラーの不安定性

BT1 不安定度
RT プラズママクロ不安定性
RT 水力学
RT 流体流動

レイリー・リッツ法

USE リッツ法

レイリー散乱

*BT1 干渉性散乱

レイリー数

2007-01-08
BT1 無次元数
RT 強制対流
RT 自然対流

レイリー波

1999-09-17
RT 格子振動
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波

RT 地震波検出
RT 地震表面波

レインアウト

USE 洗い流し

レヴィポテンシャル

1996-06-28
1996年7月まで、LEVY-KLEIN *POTENTIAL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE ポテンシャル

レヴィ・クラインの可能性

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ポテンシャル

レーザトロン

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
*BT1 マイクロ波電子管
RT 高周波系
RT 電源

レーザー

1999-02-22
励起誘導放射による光増幅。
UF ベタワットレーザー
SF 誘導放出装置
NT1 ガスレーザー
NT2 エキシマーレーザー
NT3 クリプトンフッ化物レーザー
NT3 クリプトン塩化物レーザー
NT2 ガスダイナミックレーザー
NT2 ヘリウム・キセノンレーザー
NT2 ヘリウム・ネオンレーザー
NT2 ヨウ素レーザー
NT2 一酸化炭素レーザ
NT2 金属蒸気レーザー
NT2 炭酸ガスレーザー
NT1 リングレーザー
NT1 液体レーザー
NT2 色素レーザー
NT1 化学レーザー
NT1 固体レーザー
NT2 ダイオード励起固体レーザー
NT2 ネオジムレーザ
NT2 ルビーレーザー
NT2 半導体レーザー
NT1 自由電子レーザー
NT1 x線レーザー
RT メーザー
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード同期
RT レーザードップラー風力計
RT レーザー鏡
RT レーザー空洞
RT レーザー光線
RT レーザー材料
RT レーザー同位体分離
RT レーザー兵器
RT 核ボンピング
RT 光ボンピング
RT 光レーダー
RT 光源
RT 周波数選択
RT 線源
RT 多・光子過程
RT 電気ボンピング
RT 電子ビームボンピング

RT 誘導放出
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子光学
RT *g a s e r s*
RT qスイッチ

レーザーイオン源

2018-02-26
BT1 イオン源
NT1 レーザープラズマイオン源
NT1 共鳴レーザーイオン源

レーザーターゲット

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-09-11
SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF *i c f* ターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性閉込め
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合燃料

レーザードップラー風力計

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1992-07-02
*BT1 風速計
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザードリル

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 材料せん孔
RT レーザー光線

レーザーパワー伝送

INIS: 1992-08-11; ETDE: 2002-04-26
USE レーザー光送電

レーザービーム加工

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1977-11-09
BT1 機械加工

レーザープラズマイオン源

2018-02-26
*BT1 レーザーイオン源

レーザーボンピング

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-08-21
PUMPING の下位語のディスクリプタを用いよ。
SEE ボンピング

レーザー加熱

*BT1 プラズマ加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー核融合炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
NT1 カスケード炉
NT1 *h y l i f e* コンバータ
RT アンタレス施設
RT オーロラ施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設

RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT ヘリオス施設
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性核融合ドライバ
RT 慣性閉込め
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT g d l 施設
RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

レーザー間接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

ターゲットカプセルに吸収される前に、
ドライバ・エネルギーがX線に変換さ
れるようなレーザー爆縮。

*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性核融合ドライバ
RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー鏡

1999-07-15

BT1 鏡
RT レーザー

レーザー空洞

1975-08-22

RT レーザー

レーザー光線

UF レーザー誘導
*BT1 電磁放射線
RT ビート波加速器
RT レーザー
RT レーザーターゲット
RT レーザードップラー風力計
RT レーザードリル
RT レーザー加熱
RT レーザー材料
RT レーザー溶接
RT 可視光
RT 光レーダー
RT 単色放射線
RT 超放射

レーザー光送電

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-10-07

UF レーザーパワー伝送
BT1 送電
RT 電力系統

レーザー材料

1992-08-11

BT1 材料
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザー生成プラズマ

BT1 プラズマ
RT プラズマ生成
RT レーザー加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー直接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

ドライバ・エネルギーが直接ターゲッ
トカプセルに吸収されるレーザー爆縮。

*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー生成プラズマ
RT 慣性核融合ドライバ
RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー同位体分離

レーザ光子ビームは同位体のいずれかを
選択的に励起あるいはイオン化する。次
いで電磁的、化学的、または他の方法に
よって遊離することができる。

UF シレックスプロセス
UF a v l i s (原子蒸気レーザー同
位体分離)
UF m l i s (分子法レーザー同位体
分離)
*BT1 同位体分離
RT レーザー

レーザー爆縮

UF 熱核融合内部破裂 (レーザ)
BT1 爆縮
NT1 レーザー間接照射爆縮
NT1 レーザー直接照射爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT 核融合収率
RT 慣性閉込め

レーザー分光学

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-12-20

BT1 分光学
NT1 ラマン分光
RT ラマンスペクトル
RT 吸収分光学
RT 蛍光分光光度法

レーザー兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

*BT1 エネルギー指向型兵器
RT レーザー

レーザー誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05

荷電粒子ビームを誘導する手段。レーザ
ービームはガスを通してチャネルを光イ
オン化。得られたプラズマがビームを強
く集束し誘導する。1997年3月までE T
D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ビーム輸送
USE レーザー光線

レーザー溶接

*BT1 溶接
RT レーザー光線

レーストラックマイクロトロン

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09

2つの偏向電磁石とそれらの間の線形加
速器を持つマイクロトロン。

*BT1 マイクロトロン

レーダー

1980年3月から1997年3月まで、
SYNTHETIC-APERTURE RADARはE T D
Eの有効なディスクリプタであった。

UF 合成開口レーダー
UF 放射線検出と範囲
*BT1 レンジファインダー
NT1 音波レーダー
NT1 光レーダー
RT 周波数較差
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 電波放射
RT 無線装置

レート構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

1997年3月までE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。
USE 価格

レーニン炉

UF 原子力船レーニン炉
UF 砕氷船レーニン炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT 原子力船レーニン

レーニン (原子力船)

USE 原子力船レーニン

レーマン・ケーレン表示

RT 場の量子論

レーマン・シマンチク・ツインマーマン方 法

USE l s z 理論

レーヨン

*BT1 多糖類
RT セルロース
RT 織物
RT 繊維類

レールガン加速器

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1980-01-15

慣性閉じ込め核融合に使用するマクロ粒
子加速器の種類。

BT1 加速器
RT 衝撃点火核融合
RT 衝撃点火核融合ドライバ

レン・トーマス・ウィグナー 模型

*BT1 原子核模型

レン・ロブソン理論

RT 核反応
RT 散乱

レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10

1982年11月まで、ARKTIKA REACTORが
この概念を表現するために使用された。

UF アルクチカ炉
UF 原子力船アルクチカ炉

UF 原子力船レオニード・ブレジネフ炉
UF 砕氷船アルクチカ炉
UF 砕氷船レオニード・ブレジネフ炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉
RT 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオニード・ブレジネフ（原子力船）
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオロジー

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1975-09-11
物質の変形や流れの研究。
RT チキソトロピー
RT 機械的性質
RT 粘性
RT 物質
RT 変形
RT 流体流動

レギュレーター（電圧）
USE 電圧レギュレーター

れき岩（礫岩）

地層に限定。
*BT1 堆積岩
NT1 カルクレート
RT 硬砂岩

れき青ウラン（瀝青ウラン）

*BT1 閃ウラン鉱

れき青質材料（瀝青質材料）

1993-06-08
多くの有機物もしくは少なくとも炭素含有物質で、主に、通常ピッチューメンとして記載されているタール状炭化水素の形。
*BT1 炭素質材料
NT1 オイルサンド
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 ケロージェン
RT コールタール
RT シェールタール
RT ピッチューメン

れき青炭（瀝青炭）

1991-09-25
SF 軟質炭
*BT1 黒炭
RT 亜歴青炭

レクチゾール法

2000-04-12
合成ガスまたはSNG製造のための石炭ガス化によって製造される粗ガスから、二酸化炭素、硫化水素、アンモニア、シアン化水素、ガム剤、高級炭化水素、他の不純物を、除去するための溶媒としてメタノールを用いた処理。改質ガス、特に合成ガスを生成する炭化水素の部分酸化により生成されるガスから、硫化水素、硫化カルボニルおよび二酸化炭素の除去。酸性成分の適度な内容物除去のための低温プラント（液化及び分画）を有するガス浄化の統合。
*BT1 脱硫
RT サゾール-ii プロセス

レクチン

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1981-10-24
物質が抗体であることが知られていないが、抗原と特異的に結合し、免疫反応に似た現象を生み出す。
NT1 コンカナバリン a
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体

レクテナ

2000-04-12
マイクロ波エネルギーを直流に変換する装置。
*BT1 アンテナ
RT マイクロ波送電

レクリエーション車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
BT1 車両
RT モーターボート
RT レクリエーション地域
RT 搭乗者

レクリエーション地域

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-06-21
SF 公園
RT スポーツ施設
RT レクリエーション車両
RT 環境
RT 観光
RT 公共用地
RT 土地利用
RT 美学

レジオネラ・アニサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病

レジオネラ菌

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1983-06-20
レジオネラ症の原因細菌。
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病
RT 冷却系統

レジスタル（resistal）合金

2000-04-12
USE 銅基合金

レジスタル（rezistal）合金

2000-04-12
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

レシチン

UF ホスファチジルコリン
*BT1 リン脂質
RT グリセロール
RT コリン

レジニット

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1996-03-29
BT1 マセラル

レストラン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF カフェテリア
UF 食堂
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 食品
RT 食品産業
RT 民間営利部門

レスポンス関数

外部行為に対するシステムの応答を記述。
。
BT1 関数
RT パラメトリック分析
RT 感度解析
RT 機械的構造
RT 構造モデル
RT 数理モデル
RT 測定器
RT 電子回路

レセルピン

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 交感神経遮断薬
*BT1 降圧薬
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬

レソックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
入口の 9 0 % の二酸化硫黄を硫黄元素に変換するために、触媒および還元剤として無煙炭を使用する、フォスターウィーが開発した独自のプロセス。
*BT1 脱硫
RT 資源回収
RT 廃棄物処理
RT 硫黄

レソト王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

レゾルシノール

UF ジヒドロオキシベンゼンメタ
UF レゾルシン
UF 1、3-ジヒドロオキシベンゼン
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

レゾルシン

USE レゾルシノール

レタス

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

レチノイン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビタミン a

レチノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
USE ビタミン a

レックスコプロセス

2000-04-12
無煙燃料を製造する処理。
SEE 石炭

レジャェカット

RT レジャェ極

レジャェ軌跡

RT レジャェ極

レジャェ極

RT ファンホーベ模型
RT ポメランチュク極
RT ポメランチュク粒子
RT レジャェカット
RT レジャェ軌跡
RT レジャェ微積分学
RT ローレンツポール
RT 共謀関係
RT 交換縮退
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 線吸収模型
RT a b f s t 方程式

レジャェ微積分学

RT レジャェ極
RT 数学
RT 相対性理論

レジャェモントプロセス

2000-04-12
石炭スラリー中の黄鉄鉱を水溶性の硫酸
塩に変換するための酸素浸出工程。
*BT1 脱硫
RT 黄鉄鉱 (pyrite)

レッドウィングプロジェクト

UF プロジェクト・レッドウィング
RT ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 表面爆発

レッドウィング・プレリーアイランドー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランドー1号炉

レッドウィング・プレリーアイランドー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランドー2号炉

レッドマッド実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
フルグラム作戦中に実施された実験。
1994年9月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

レッドレベルー3号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバーー3号炉

レッドレベルー4号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバーー4号炉

レドックスフロー電池

2007-05-16
*BT1 蓄電池
RT 酸化還元燃料電池

レドックス法

*BT1 再処理

RT アスコルビン酸
RT シトクロム
RT 酸化還元酵素
RT 補酵素
RT 溶媒抽出

レトルト

2000-07-11
UF バンファーストンレトルト
BT1 化学反応器
*BT1 蒸留設備
RT レトルト処理

レトルト済油母頁岩

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-07-18
USE 使用済シェール

レトルト処理

1980-07-24
天然に存在する堆積物から望ましい物質
を抽出する方法。
SF 撫順プロセス
*BT1 選鉱 (ore processing)
*BT1 分解
NT1 原位置蒸留
RT オイルシェール
RT コークス化
RT シェール・ペレット熱交換レトルト
乾留
RT ハイドロトーティング・プロセス
RT パイロリシス
RT プロセス加熱
RT ルルギ・ルアガスプロセス
RT レトルト
RT ローププロセス
RT 加熱
RT 改良型原位置処理
RT 原位置処理
RT 分解蒸留
RT h y t o r t プロセス
RT n t u プロセス
RT t 3 プロセス

レナード・ジョーンズ・ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

レナトリガマークii型パルス炉

1984-06-21
USE トリガー2型バヴィア炉

レニウム

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

レニウム 159

2007-07-10
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 160

2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

レニウム 162

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

レニウム 163

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 164

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 165

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-07-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 166

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 167

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 169*INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20*

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 170

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 171*INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02*

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 172

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 173

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 174

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 175

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 176

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 177

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 178

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 179

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 180

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 181

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 182

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 183

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184 ターゲット*INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12*

- BT1 ターゲット

レニウム 185

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

レニウム 185 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*

- BT1 ターゲット

レニウム 186

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 186 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*

- BT1 ターゲット

レニウム 187

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 187 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*

- BT1 ターゲット

レニウム 188

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 189

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 190

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 191

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 192

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 193*2007-07-10*

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レニウム 194

2007-07-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 195

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 196

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウムイオン

*BT1 イオン

レニウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化レニウム
NT1 セレン化レニウム
NT1 テルル化レニウム
NT1 ハロゲン化レニウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 塩化レニウム
NT2 臭化レニウム
NT1 ホウ化レニウム
NT1 レニウム酸塩
NT1 レニウム水素化物
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 過レニウム酸塩
NT1 酸化レニウム
NT1 水酸化レニウム
NT1 炭化レニウム
NT1 窒化レニウム
NT1 硫化レニウム
NT1 硫酸レニウム

レニウム基合金

*BT1 レニウム合金

レニウム鉱石

1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱石

レニウム合金

1995-02-27
1 %以上のレニウム (R e) を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 レニウム基合金

NT1 レニウム添加合金

レニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 レニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化レニウム

レニウム水素化物

1979-11-02
*BT1 レニウム化合物
*BT1 水素化物

レニウム炭酸塩

2000-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 炭酸塩

レニウム添加合金

1 %未満のレニウム (R e) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 レニウム合金

レニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196

レニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

レニャーロ国立研究所

2016-12-12
UF レニャーロ国立研究所 (laboratori nazionali di legnaro)
RT i n f n (核物理国立研究所)

レニャーロ国立研究所 (laboratori nazionali di legnaro)

2016-12-12
USE レニャーロ国立研究所

レニン

酵素番号 3.4.99.1 と 酵素番号 3.4.99.2 と 酵素番号 3.4.99.3.
*BT1 非特異的ペプチダーゼ
RT 血圧
RT 腎臓

レニングラード wwr-m 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE w w r - m - レニングラード炉

レニングラードシンクロサイクロトロン

2000-04-12
*BT1 シンクロサイクロトロン

レニングラード核物理学研究所

INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-04-12
1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

レニングラードー 1 号炉

ソスノヴィ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。
UF r b m k - 1 0 0 0 炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー 2 号炉

ソスノヴィ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー 3 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー 4 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レネイ ー 1 0 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

レネイ 4 1

1993-10-03
*BT1 合金－n i 55 c r 19 c o 11 m o 10
t i 3
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

レネイ 8 0

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

レネイ 9 5

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄添加合金

レバノンの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

レバノン共和国

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

レビトロン装置

*BT1 内部導体型装置

レビュー

仕事やデータの批判的評価で、通常、大
量の参考文献を伴う。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 研究計画

レビンガー・ベーテ理論

UF レビンガー方法
RT 核子
RT 光生成

レビンガー方法

USE レビンガー・ベーテ理論

レビンソンの定理

RT 散乱
RT 量子力学

レプチン

2003-02-10
*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド

RT 脂肪
RT 脂肪細胞
RT 脂肪組織

レプトクオーク

2013-10-24
BT1 ボソン
*BT1 仮説粒子

レプトン

1996-07-18
1997 年 3 月まで、FEINBERG-PAIS
THEORY は E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SF ファインバーグ・パイス理論
SF ペラティゼーション手順
BT1 フェルミオン
BT1 素粒子
NT1 ニュートリノ
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 タウニュートリノ
NT2 ミューオンニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT2 宇宙ニュートリノ
NT2 原子炉ニュートリノ
NT2 太陽ニュートリノ
NT2 大気ニュートリノ
NT3 c o n v e n t i o n a l ニ
ュートリノ
NT3 p r o m p t ニュートリノ
NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos
)
NT2 電子ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ

NT1 ミューオン
NT2 ミューオンプラス
NT2 ミューオンマイナス
NT2 宇宙線ミューオン
NT1 重いレプトン
NT2 タウニュートリノ
NT2 タウ粒子
NT2 重い中性 μ 中間子

NT1 電子
NT2 エキソ電子
NT2 テール電子
NT2 宇宙電子
NT2 即発電子
NT2 太陽電子
NT2 逃走電子
NT2 捕足電子
NT2 溶媒和電子
NT1 反レプトン
NT2 ミューオンプラス
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 陽電子
NT3 宇宙陽電子
RT セミレプトン崩壊
RT プレオン
RT レプトン数

レプトンビーム

*BT1 粒子ビーム
NT1 ニュートリノビーム
NT2 反中性微子ビーム
NT1 ミューオンビーム
NT1 電子ビーム

NT1 陽電子ビーム

レプトン・ハイペロン相互作用

1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE レプトン・バリオン相互作用

レプトン・ハドロン相互作用

*BT1 粒子相互作用
NT1 レプトン・バリオン相互作用
NT2 レプトン・核子相互作用
NT3 ニュートリノ・核子相互作用
NT4 ニュートリノ・中性子相互作
用
NT5 反中性微子・中性子相互作
用
NT4 ニュートリノ・陽子相互作用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT4 反中性微子・核子相互作用
NT5 反中性微子・中性子相互作
用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT3 ミューオン・核子相互作用
NT4 ミューオン・中性子相互作用
NT4 ミューオン・陽子相互作用
NT3 レプトン・中性子相互作用
NT4 反レプトン・中性子相互作
用
NT5 反中性微子・中性子相互作
用
NT3 レプトン・陽子相互作用
NT4 反レプトン・陽子相互作用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT3 深非弾性散乱
NT3 電子・核子相互作用
NT4 電子・中性子相互作用
NT4 電子・陽子相互作用
NT1 レプトン・中間子相互作用
NT2 ニュートリノ・中間子相互作用
NT2 ミューオン・中間子相互作用
NT2 電子・中間子相互作用
NT3 電子・ π 中間子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

レプトン・バリオン相互作用

1996-10-22
1997 年 3 月まで、LEPTON-HYPERON
INTERACTIONS は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
UF レプトン・ハイペロン相互作用
*BT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT1 レプトン・核子相互作用
NT2 ニュートリノ・核子相互作用
NT3 ニュートリノ・中性子相互作
用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT3 ニュートリノ・陽子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用
NT3 反中性微子・核子相互作用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用
NT2 ミューオン・核子相互作用
NT3 ミューオン・中性子相互作用
NT3 ミューオン・陽子相互作用
NT2 レプトン・中性子相互作用
NT3 反レプトン・中性子相互作用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT2 レプトン・陽子相互作用
NT3 反レプトン・陽子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 深非弾性散乱
NT2 電子・核子相互作用
NT3 電子・中性子相互作用
NT3 電子・陽子相互作用

レプトン・レプトン相互作用

***BT1** 粒子相互作用
NT1 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT1 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT1 ニュートリノ・電子相互作用
NT2 反中性微子・電子相互作用
NT1 ミューオン・ミューオン相互作用
NT1 電子・ミュー中間子相互作用
NT1 電子・電子相互作用
NT1 電子・陽電子相互作用
NT1 陽電子・陽電子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

レプトン・核子相互作用

***BT1** レプトン・バリオン相互作用
NT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT2 ニュートリノ・中性子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT2 ニュートリノ・陽子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT2 反中性微子・核子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT1 ミューオン・核子相互作用
NT2 ミューオン・中性子相互作用
NT2 ミューオン・陽子相互作用
NT1 レプトン・中性子相互作用
NT2 反レプトン・中性子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT1 レプトン・陽子相互作用
NT2 反レプトン・陽子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT1 深非弾性散乱
NT1 電子・核子相互作用
NT2 電子・中性子相互作用
NT2 電子・陽子相互作用

レプトン・重陽子相互作用

USE レプトン反応
USE 重水素ターゲット

レプトン・中間子相互作用

***BT1** レプトン・ハドロン相互作用
NT1 ニュートリノ・中間子相互作用
NT1 ミューオン・中間子相互作用
NT1 電子・中間子相互作用
NT2 電子・ π 中間子相互作用

レプトン・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
***BT1** レプトン・核子相互作用
NT1 反レプトン・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用

レプトン・陽子相互作用

ETDE: 1975-09-11
***BT1** レプトン・核子相互作用
NT1 反レプトン・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

レプトン数

NT1 ミューオン数
RT ゲージ不変性

RT レプトン

レプトン反応

UF レプトン・重陽子相互作用
BT1 核反応
NT1 ニュートリノ反応
NT1 ミューオン反応
NT1 電子反応
NT2 電子核分裂
NT1 陽電子反応
RT $e m c$ 効果

レプトン崩壊

すべての崩壊生成物の少なくとも一つはニュートリノであるレプトンである弱い崩壊。

***BT1** 弱い相互作用
***BT1** 弱い粒子崩壊
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ

レプリカ

RT レプリカ技術
RT 結晶模型
RT 電子顕微鏡法

レプリカ技術

RT セラミック組織学
RT レプリカ

レプリコン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
細胞分裂時に染色体の複製が開始する（特定のDNAまたはRNA配列の）染色体の部分。
BT1 遺伝子
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期

レブリン酸

UF アセチルプロピオン酸- β
UF ケト吉草酸- γ
***BT1** ケト酸

レプロース

USE フルクトース

レバデア物理研究所シンクロトロン

USE $f i a n$ （科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン

レベル指示器

BT1 測定器
RT 放射分析ゲージ

レム

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

レメルシェン炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15
***BT1** $p w r$ （加圧水型原子）炉

レモニスー 1 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
レモニス、ビスカヤ州、スペイン。
***BT1** $p w r$ （加圧水型原子）炉

レモニスー 2 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
レモニス、ビスカヤ州、スペイン。
***BT1** $p w r$ （加圧水型原子）炉

レモン

***BT1** 果実
RT カンキツ類

レユニオン諸島

2004-05-28
***BT1** フランス共和国
BT1 島
RT インド洋

レリーズ限界

RT 放射性廃棄物
RT 放射線障害
RT 野積み処分

レリック放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
宇宙初期から信じられている宇宙熱マイクロ波背景放射。
UF 宇宙マイクロ波背景放射
UF 残存放射
UF $c m b$ （宇宙マイクロ波背景）放射
***BT1** マイクロ波放射
RT バックグラウンド放射線
RT 宇宙
RT 宇宙線

レンガ

***BT1** 建築材料
RT アドビレンガ

レンジファインダー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
BT1 測定器
NT1 ソナー
NT1 レーダー
NT2 音波レーダー
NT2 光レーダー

レンジャー鉱床

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
***BT1** ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

レンジャー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
***BT1** 核爆発
***BT1** 大気圏内核実験

レンズ

NT1 フレネルレンズ
NT1 重力レンズ
NT1 静電レンズ
NT1 電磁レンズ
RT 光学系

レンジマメ

2017-05-17
USE ヒラマメ属

レンジマメ（食用種子）

2017-05-17
BT1 種子
RT ヒラマメ属

レンズ（水晶）

USE 水晶体

レンセリアー臨界施設

レンセラー工科大学、トロイ、ニューヨーク州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

レントゲニウム

2006-01-11

2006 年1 月まで、元素 111 がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンウンウニウム

UF エカ金

UF 元素 111

*BT1 超アクチニド元素

レントゲニウム 272

2006-01-11

2006 年1 月まで、ELEMENT 111 272 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 111 272

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

レントゲニウム 273

2007-05-14

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

レントゲニウム 274

2007-05-14

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

レントゲニウム 279

2006-01-11

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

レントゲニウム 280

2006-01-11

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

レントゲニウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

レントゲニウム化合物

2006-01-11

2006 年1 月まで、ELEMENT 111 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 111 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

レントゲニウム同位体

2006-01-11

2006 年1 月まで、ELEMENT 111

ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 111 同位体

BT1 同位体

NT1 レントゲニウム 272

NT1 レントゲニウム 273

NT1 レントゲニウム 274

NT1 レントゲニウム 279

NT1 レントゲニウム 280

レントゲン (照射線量の単位)

単位、概念、定義に関する研究。DOSE

EQUIVALENTS をも見よ。

USE 放射線量単位

ロイコボリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

USE シトロボルム因子

ロイシン

UF アミノイソカプロン酸- α

*BT1 アミノ酸

ロイドミンスター鉱床

2000-04-12

*BT1 オイルサンド鉱床

ロイヤリティ

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1978-11-14

権利使用による製品や利益の分け前の、所有者または権限付与者への支払い。

BT1 所得

RT 経済学

RT 鉱物資源

RT 利益

ろう

1997-06-17

UF サントワックス

UF モンタンろう

*BT1 その他の有機化合物

NT1 カーボワックス

NT1 パラフィン剤

RT 脱ろう

ろうそう

*BT1 免疫系疾患

RT 皮膚

RT 皮膚病

ろう付け

UF 硬質ハンダ

*BT1 溶接

RT ハンダ付け

RT ろう付け結合

RT ろう付け合金

ろう付け結合

BT1 継手

RT ろう付け

ろう付け合金

BT1 合金

RT ろう付け

RT 溶加材

ローウェル工科大学炉

1993-11-09

USE l t i r 炉

ローカル・エリア・ネットワーク

1994-04-12

UF l a n s (ローカルエリアネットワーク)

BT1 コンピュータネットワーク

ローザンヌトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

USE t c a トカマク型装置

ローズ-金属

2000-04-12

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス合金

*BT1 鉛合金

ローズベンガル

BT1 インジケーター

*BT1 ヒドロキシ酸

BT1 試薬

BT1 染料

*BT1 有機ヨウ素化合物

*BT1 有機塩素化合物

RT フタル酸

ローゼンフェルド混合物

USE ローゼンフェルド力

ローゼンフェルド力

UF ローゼンフェルド混合物

RT ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

ローゼンブラムカウンタ

USE スパークカウンタ

ローゼンブルースの公式

RT 四元運動量移行

RT 弾性散乱

RT 断面積

ローゼンブルース・ネルキン模型

1996-07-23

1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 中性子輸送理論

ローソン条件

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

核融合炉の炉心プラズマに対する条件を、イオン温度と、プラズマ密度と閉込め時間の積の形で整理したもの。イオン温度は2 億°C 以上、密度と閉込め時間の積は 10^{14} (s/cm³) 以上。

RT プラズマ密度

RT 損益分岐

RT 熱核装置

RT 閉じ込め時間

ローダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09

*BT1 運搬装置

NT1 カッターローダ

NT2 ドラムカッター

NT2 ホーベル

NT2 頭出しマシン

NT2 連続採炭機

RT マテリアルハンドリング

RT 坑内運送

ロータス施設

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
RT 混成炉
RT 増殖ブランケット

ローダミン

*BT1 アミン
BT1 試薬
BT1 染料
*BT1 複素環酸
*BT1 有機酸素化合物
RT フタル酸

ロータリーエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
SF *k r o v*マシン
*BT1 内燃機関
NT1 ヴァンケルエンジン
RT ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ

ロータリセパレータタービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
*BT1 タービン
RT トータルフローシステム

ローデシア (南)

USE 南ローデシア

ローデシア (北)

USE ザンビア共和国

ロードアイランド原子力センター炉

USE *r i n s c*炉

ロードアイランド州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
RT 米国東海岸

ロードテスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 試験
RT トラック
RT バス
RT 自動車
RT 車両

ロートリーゲンデ時代

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 二量紀

ローヌ川

*BT1 川
RT スイス連邦
RT フランス共和国

ローパー共鳴

USE *n* (1 4 4 0) バリオン

ローバー炉

UF ロケット実験炉ローバー
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ロープ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
RT ケーブル
RT チェーン
RT ワイヤー

ローププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-06
リサイクル油熱分解抽出。
RT オイルサンド
RT オイルシェール
RT バイロリシス
RT レトルト処理

ローブライム共鳴

USE ロー (1 7 0 0) 中間子

ローベン石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸ナトリウム

ローマトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー-2型ローマ炉

ローム層

BT1 土
RT 粘土

ローヤルゼリー

2000-04-12
1996 年8 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
SEE 放射線防護剤

ローラ研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE *u m r r*炉

ローリー・パルサー炉

USE パルサー・ローリー炉

ローリー-*n c s c*研究炉-1号炉

1993-11-09
USE *n c s c r*-1号炉

ロール溶接

USE 鍛接

ローレンシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

ローレンシウム 251

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ローレンシウム 252

2002-01-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 253

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 254

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 255

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 256

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 257

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 258

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1976-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 259

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 260

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-06-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ローレンシウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 262

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 263

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 264

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 265

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 266

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ローレンシウム化合物

1996-07-18
SF ローレンシウム添加物
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物

ローレンシウム添加物

2000-04-12
1995 年1 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
SEE ローレンシウム化合物

ローレンシウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 262
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266

ローレンシウム複合物

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。1997 年3 月から2012 年5 月まで、*ACTINIDE COMPLEXES* および *TRANSURANIUM COMPLEXES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超プルトニウム複合物
BT1 複合体

ローレンス・バークレー研究所

UF カリフォルニア大学ローレンス放射実験室
UF *l b l*（ローレンス・バークレー研究所）
UF *u c l b l*（ローレンス・バークレー研究所）
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 *a e c*（原子力委員会）
*BT1 米国 *e r d a*（エネルギー研究開発庁）
RT カリフォルニア州

ローレンス・リバモア研究所

LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。
UF *u c l l l*（ローレンス・リバモア研究所）
*BT1 ローレンス・リバモア国立研究所
*BT1 米国 *a e c*（原子力委員会）
*BT1 米国 *e r d a*（エネルギー研究開発庁）
RT カリフォルニア州
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT *t m x*ミラー型装置

ローレンス・リバモア国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-08-18
以前、LAWRENCE LIVERMORE LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。
UF *l l n l*（ローレンス・リバモア国立研究所）
*BT1 米国エネルギー省
NT1 ローレンス・リバモア研究所
RT カリフォルニア州
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設

ローレンツガス

UF ローレンツプラズマ
*BT1 完全電離ガス

ローレンツプラズマ

USE ローレンツガス

ローレンツポール

UF トーラーポール
RT レッジエ極

ローレンツ群

*BT1 ボアンカレ群
RT デ・ジッター宇宙
RT 反ドジッター空間

ローレンツ不変性

BT1 不変性原理
RT ローレンツ変換
RT 特殊相対性理論

ローレンツ変換

1999-08-25
BT1 変換
RT ボアンカレ群
RT ミンコフスキー空間

RT ローレンツ不変性
RT 極限破砕
RT 時空
RT 実験室系
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 特殊相対性理論

ローレンツ力

RT ボンデロモータイプ力
RT 荷電粒子
RT 磁場
RT 相互作用

ローン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1996 年3 月まで、*FINANCIAL ASSISTANCE* が*E T D E*でこの概念を表現するために使用された。
USE 資金調達

ローン保証

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1981-01-27
1997 年3 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 金銭的誘因

ロー（1 2 5 0）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（1 4 5 0）中間子

ロー（1 2 5 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（1 4 5 0）中間子

ロー（1 4 5 0）中間子

1995-08-07
1987 年12 月まで、*RHO-1250 RESONANCES* がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、*RHO-1250 MESONS* がこの概念を表現するために使用された。
UF ロー（1 2 5 0）共鳴
UF ロー（1 2 5 0）中間子
*BT1 ベクトル中間子

ロー（1 5 0 0）共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-10-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ロー（1 6 0 0）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（1 7 0 0）中間子

ロー（1 6 0 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（1 7 0 0）中間子

ロー（1 6 7 0）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー3（1 6 9 0）中間子

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-06-03
1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 ROSSII
1997-08-08
1997 年 7 月まで、GOSATOMNADZOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
UF ロシア原子力放射線安全監視国家委員会
UF ロシア連邦原子力と放射線安全局
*BT1 ロシアの機関

ロシア原子力放射線安全監視国家委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-23
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア連邦
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1992-12-03
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
*BT1 東欧
NT1 カムチャッカ半島
NT1 シベリア
NT1 ドゥブナ
NT1 ノバヤゼムリヤ島
NT1 ロボゼロ
NT1 千島列島
RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT コーカサス山脈
RT サーミ人
RT テチャ川
RT ボルガ川
RT マヤークプラント
RT k y s h t y mプラント

ロシア連邦原子力と放射線安全局
1997-08-08
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロジウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

ロジウム 100
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 101
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ロジウム 102
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ロジウム 103
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 103 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ロジウム 104
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 105
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 106
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 107
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 108
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 109
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 110
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 111
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 112
1985-01-17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 113
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 114
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 115
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ロジウム 116
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ロジウム 117
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 118
2000-12-28
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 119

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 120

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 121

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 122

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 89

2006-10-11

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ロジウム 90

2004-12-20

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 91

2004-11-30

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 92

1999-03-23

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 93

2004-11-30

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 94

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 95

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96 ターゲット

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ロジウム 97

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 98

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 99

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ロジウムアルセニド

2013-05-15

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムイオン

- *BT1 イオン

ロジウムケイ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1985-07-18

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ロジウム化合物
- NT1 フッ化ロジウム
- NT1 塩化ロジウム
- NT1 臭化ロジウム

ロジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ホウ化ロジウム
- NT1 リン化ロジウム
- NT1 ロジウムアルセニド
- NT1 ロジウムケイ化物
- NT1 ロジウムセレン化物
- NT1 ロジウムテルル化物
- NT1 ロジウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ロジウム
- NT2 塩化ロジウム
- NT2 臭化ロジウム
- NT1 ロジウム水素化物
- NT1 酸化ロジウム
- NT1 硝酸ロジウム
- NT1 水酸化ロジウム
- NT1 炭化ロジウム
- NT1 窒化ロジウム
- NT1 硫化ロジウム

ロジウム基合金

- *BT1 ロジウム合金

ロジウム合金

1%以上のロジウム (Rh) を含む合金

。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 ロジウム基合金
- NT1 ロジウム添加合金

ロジウム水素化物

1978-11-24

- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 水素化物

ロジウム添加合金

1%未満のロジウム (Rh) を含む合金

はここに含まれる。

- *BT1 ロジウム合金

ロジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ロジウム 100

NT1	ロジウム 101
NT1	ロジウム 102
NT1	ロジウム 103
NT1	ロジウム 104
NT1	ロジウム 105
NT1	ロジウム 106
NT1	ロジウム 107
NT1	ロジウム 108
NT1	ロジウム 109
NT1	ロジウム 110
NT1	ロジウム 111
NT1	ロジウム 112
NT1	ロジウム 113
NT1	ロジウム 114
NT1	ロジウム 115
NT1	ロジウム 116
NT1	ロジウム 117
NT1	ロジウム 118
NT1	ロジウム 119
NT1	ロジウム 120
NT1	ロジウム 121
NT1	ロジウム 122
NT1	ロジウム 89
NT1	ロジウム 90
NT1	ロジウム 91
NT1	ロジウム 92
NT1	ロジウム 93
NT1	ロジウム 94
NT1	ロジウム 95
NT1	ロジウム 96
NT1	ロジウム 97
NT1	ロジウム 98
NT1	ロジウム 99

ロジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ロジゾン酸

*BT1 キノン類
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
RT 有機酸

ロスアトム

2016-07-28
国営原子力企業、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 ロシアの機関

ロスアラモス

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-03-05
*BT1 ニューメキシコ州
BT1 市街地

ロスアラモスウォーターボイラー炉

2000-04-12
USE s u p o 炉

ロスアラモス研究所

1995-04-03
1980 年に、 Los Alamos National Laboratory と名称変更された。1995 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。LASL がこの概念を表現するために使用された。
USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1989-06-30
USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所オメガウェスト炉

1993-11-09
USE o w r 炉

ロスアラモス中間子物理研究施設

USE l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c

ロスアラモス熔融プルトニウム原子炉実験

1993-11-09
USE ランブレー 1 号炉

ロスアンジェルス

1992-07-21
*BT1 カリフォルニア州
BT1 市街地

ロストフー 1 号炉

2015-03-31
ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフー 2 号炉

2015-03-31
ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフー 3 号炉

2017-10-30
ヴォルゴドンスク近郊、ロストフ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロスボ炉

1986-10-29
1983 年より廃炉の措置。
UF カサッチャ・ロスボ炉
UF ゼロ出力有機実験炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ロスラント近似

*BT1 近似
RT 境界層
RT 伝熱
RT 熱放射

ロタマク装置

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
回転磁界がトロイダルプラズマ電流を維持するために使用される小型トーラス装置。
*BT1 コンパクトトーラス

ロダン化物

USE チオシアン酸塩

ロダン酸塩

USE チオシアン酸塩

ロッキーフラット核兵器工場

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT コロラド州

ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

1993-11-09
USE n s f - r f p 炉

ロッキー山脈

BT1 山
RT カナダ
RT u s a (アメリカ合衆国)

ロッキー山脈押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 西部押しかぶせ断層帯

ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

ロッキンク曲線

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 中性子回折

ロックインアンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
強力な雑音に埋もれた微小信号を高感度に検出するために、外部信号を用いていくつかの自動同期を使用した増幅器。
*BT1 増幅器
RT 電子回路
RT 利得

ロックウェル・インターナショナル社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
SEE 熔融塩石炭ガス化プロセス
SEE 熔融塩廃棄物ガス化プロセス

ロックウェル硬さ

RT 硬度

ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス

2000-04-12
USE c s - r プロセス

ロックガスプロセス

2000-04-12
ガス化プラントでの消費用低熱量燃料ガスを生成するために、熔融炭酸ナトリウム培地中で石炭の部分酸化を用いて石炭をガス化するプロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ロックスプリングサイト

2000-04-12
*BT1 ワイオミング州
RT オイルシェール鉱床

ロッシアルファ法

RT 原子炉ペリオド

ロッシェル塩

*BT1 カリウム化合物
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 酒石酸塩
RT 酒石酸

ロッシュローブ

USE ロッシュ等ポテンシャル

ロッシュ等ポテンシャル

UF ロッシュローブ
BT1 ポテンシャル
RT 重力場
RT 連星

ロッセンドルフ wwr-sm 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
 USE w w r - s m - ロッセンドルフ炉

ロッセンドルフ原子力研究所

1991-05-02
 USE z f k （ロッセンドルフ原子力研
 究所）

ロッセンドルフ臨界集合体実験

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1975-09-11
 USE r a k e e - 2 号炉

ロッテルダムスポット市場

INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
 USE 現金取引市場

ロッドバンドル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
 1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 燃料要素クラスタ

ロッドポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
 UF サッカーロッドポンプ
 UF プランジャーポンプ
 *BT1 ポンプ
 RT 天然ガス井

ロッド射出事故

*BT1 反応度事故
 RT 制御要素
 RT 反応度挿入

ロドクニカイト

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化チタン
 RT 酸化トリウム

ロドコックス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-20
 *BT1 硫黄酸化菌
 RT 選炭
 RT 脱硫

ロドシュードモナス属

*BT1 光合成細菌

ロドスピリルム属

*BT1 光合成細菌

ロドプシン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-09-15
緋色感光色素。
 UF 視紅
 UF 網膜色素
 *BT1 タンパク質
 BT1 色素
 RT 網膜

ロトン

BT1 準粒子
 RT ランダウ液体ヘリウム理論
 RT 渦理論

ロバ

UF ドンキー
 *BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学

USE ロバチェフスキー幾何学

ロバチェフスキー幾何学

1999-08-24
 UF ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何
 学
 UF ロバチェフスキー空間
 *BT1 幾何学
 RT 数学的空間

ロバチェフスキー空間

USE ロバチェフスキー幾何学

ロバート・e・ギネイ-1 号炉

USE ジーナ-1 号炉

ロバート・e・ギネイ-2 号炉

USE ジーナ-2 号炉

ロビンソン-2 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社
、ハーツヴィル、サウスカロライナ州、
米国。
 UF *カロライナ・パワー・アンド・ラ*
 イト社ロビンソン-2 号炉
 UF *h ・ b ・ロビンソン-2 号炉*
 *BT1 p w r （加圧水型原子）炉

ロビー

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
 USE 利益集団

ロビーサー-1 号炉

1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
 UF イマトラン・ボイマ動力炉
 UF イマトラン・ボイマー-1 号炉
 UF *l o v i i s a* 炉
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロビーサー-2 号炉

1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
 UF イマトラン・ボイマー-2 号炉
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブスター

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-01-07
 *BT1 十脚目
 RT クルマエビ
 RT 海産食品

ロブノー-1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー-2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー-3 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー-4 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー-5 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロフレコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
ゲオ・カインエディック社が開発した、低
コストのフロントエンドを持つ、水平そ
の場レトルトプロセス。シェールベッド
は比較的薄く、表面に近い領域。
 RT オイルシェール

ロボゼライト

2000-04-12
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸ジルコニウム
 RT ケイ酸ナトリウム

ロボゼロ

2000-04-12
 *BT1 ロシア連邦

ロボット

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-12-01
 BT1 装置 (equipment)
 RT マテリアルハンドリング装置
 RT 遠隔操作装置
 RT 制御系
 RT 制御装置

ロマシュカ電源用原子炉

クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア
連邦。
 UF *クルチャトフ研究所ロマシュカ炉*
 *BT1 研究炉
 *BT1 固体均質号炉

ロムバッハプロセス

2000-04-12
 1993 年 7 月まで *E T D E* の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 石炭ガス化

ロメオ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。
 1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 大気圏内核実験

ロリポップ実験

1997-01-28
 1996 年 2 月まで *E T D E* の有効なディス
 クリプタであった。
 USE ヴェラ作戦

ロルフトン n p d -2 号炉

1977-01-25
 1985 年 7 月まで *E T D E* の有効なディス
 クリプタであった。
 USE n p d 炉

ロングカウンタ

*BT1 減速探知器

ロングショット実験

BT1 ヴェラ作戦

ロングバレー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
 BT1 谷
 RT カリフォルニア州

ロングレンズ分光計

USE 磁界レンズ分光計

ロング・アイランド湾

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-03-17
 *BT1 河口
 *BT1 大西洋
 RT コネチカット州
 RT ニューヨーク州
 RT 中部大西洋海湾

ロンドンダンピング条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-27
 USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン海上人命安全条約

USE s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

ロンドン海洋投棄条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 1972 年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約
 USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン方程式

BT1 方程式
 RT 超伝導

ロ・アギーレRECH－2号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
 ロ・アギーレ、サンチアゴ、チリ。2002 年に恒久的シャットダウン。
 UF r e c h－2 炉
 *BT1 ブール型原子炉
 *BT1 研究炉

ろ過

BT1 分離工程
 NT1 限外ろ過
 RT フィルタ
 RT 磁気ろ過器
 RT 電磁フィルタ
 RT 熱ガスクリーンアップ

ろ紙クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

ろ胞刺激ホルモン

USE f s h (ろ胞刺激ホルモン)

ワーチェスタ工芸研究所ブール型原子炉

1993-11-10
 USE w p i r 炉

ワイエルシュトラスの解析関数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 BT1 関数
 RT 数学

ワイオタブ地熱発電所

2000-04-12
 BT1 地熱フィールド
 RT ニュージーランド

ワイオミング州

1997-06-19
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 NT1 バウダーリバー流域
 NT1 ロックスプリングサイト
 NT1 ワシャキー盆地
 RT イエローストーン国立公園
 RT グリーンリバー層

RT スネークリバープレーン
 RT ノースプラット川流域
 RT ワサッチ層
 RT 西部押ししかぶせ断層帯
 RT 米国海軍石油備蓄

ワイスコップ模型

*BT1 蒸発模型

ワイゼッカー・フェルミ公式

USE ワイゼッカー公式

ワイゼッカー公式

UF ベーテ・ワイツゼッカー関係
 UF ワイゼッカー・フェルミ公式
 RT 液滴模型
 RT 質量数

ワイゼンベルグ法

RT 回転結晶法

ワイドギャップ放電箱

*BT1 放電箱

ワイトマン場の理論

*BT1 公理的場の理論

ワイバーン油田

2008-06-10
 炭素貯留のための候補サイトとして研究されている石油鉱床。
 *BT1 油田
 RT サスカチェワン州
 RT 炭素隔離

ワイヤー

NT1 起爆電橋線
 NT1 超伝導線材
 RT チェーン
 RT フィラメント
 RT ロープ
 RT 棒

ワイヤー (燃料)

USE 燃料ワイヤ

ワイヤ放電箱

*BT1 フィルムレス放電箱
 RT マルチワイヤ比例電離箱

ワイラカイト

2000-04-12
 方沸石のカルシウム類似体。
 *BT1 ゼオライト、沸石

ワイラケイ地熱発電所

1993-02-08
 BT1 地熱フィールド
 RT ニュージーランド
 RT 地熱水系

ワイルスピノル

2016-05-10
 BT1 スピノル

ワイル場

USE ワイル統一理論

ワイル統一理論

UF ワイル場
 *BT1 統一場理論
 RT 重力場
 RT 中性弱カレント
 RT 電磁場

ワイル方程式

BT1 方程式
 RT スピン

ワイン

USE 飲料

ワインバーグレプトン模型

1995-08-10
 1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

ワインバーグ・サラムゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1976-10-13
 1995 年7 月まで、WEINBERG LEPTON MODEL がこの概念を表現するために使用された。
 UF サラム・ワインバーグゲージ模型
 UF ワインバーグレプトン模型
 UF ワインバーグ模型
 UF 電弱相互作用模型
 UF 電弱模型
 UF 標準電弱模型
 *BT1 統一ゲージ模型
 *BT1 統一場理論
 RT 大統一理論
 RT 標準模型
 RT 量子フレーバ力学

ワインバーグ角

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-07-23
 中性電流弱い相互作用を記述するために使用されている電弱相互作用の標準モデルのパラメータ。
 UF 電弱混入角度
 BT1 混合角
 RT 荷電カレント相互作用
 RT 混合比
 RT 弱い相互作用
 RT 中間ベクトルボゾン
 RT 中性カレント相互作用
 RT 標準模型

ワインバーグ模型

1995-08-10
 1995 年11 月まで、WEINBERG LEPTON MODEL がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

わい星 (矮星)

BT1 恒星
 NT1 黒色わい星 (黒色矮星)
 NT1 赤色わい星 (赤色矮星)
 NT1 白色わい星
 RT ヘリウム燃焼

ワクシニアウィルス

*BT1 ウィルス

ワクチン

RT ウィルス
 RT バクテリア
 RT 菌類
 RT 抗原
 RT 接種
 RT 免疫

ワゴンホイール実験

1994-10-14
ブラウシェ作戦中に実施された実験。
1994 年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

ワサッチ層

1984-04-04
BT1 地質学構成
RT ウラン鉱床
RT オイルシェール
RT コロラド州
RT ワイオミング州
RT 天然ガス
RT 天然ガス鉱床

ワシャキー盆地

2000-04-12
*BT1 ワイオミング州
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層

ワシントン DC

UF コロンビア特別区
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ポトマック川流域

ワシントン公益電力供給会社－1号炉

USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－1号炉

ワシントン公益電力供給会社－2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－2号炉

ワシントン公益電力供給会社－3号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－3号炉

ワシントン公益電力供給会社－4号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－4号炉

ワシントン公益電力供給会社－5号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－5号炉

ワシントン公共電力供給システム－1号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－1号炉

ワシントン公共電力供給システム－2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－2号炉

ワシントン公共電力供給システム－3号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－3号炉

ワシントン公共電力供給システム－4号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－4号炉

ワシントン公共電力供給システム－5号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社)－5号炉

ワシントン州

1999-03-03
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 リッチランド
RT カスケード山脈
RT コロンビア川
RT コロンビア川流域
RT スカジット川
RT セクイム・ベイ
RT セント・ヘレンズ山
RT パスコ盆地
RT ハンフォード技術開発研究所
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ビュージェット・サウンド
RT ベーカー山
RT ルイス川
RT 米国西海岸

ワシントン州立大学炉

1993-11-10
USE w s u r 炉

ワシントン大学炉

2000-04-12
USE u w t r 炉

ワシントン大学 (シアトル) 炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE u w t r 炉

ワスパロイ

1993-10-03
*BT1 合金－n i 58 c r 20 c o 14m o 4
t i 3

ワタノミムシ

UF ヘリオシス属
*BT1 ガ
RT 綿の木

ワタミゾウムシ

USE ワタミハナゾウムシ

ワタミハナゾウムシ

UF ワタミゾウムシ
*BT1 カブトムシ
RT 綿の木

ワッツバー－1号炉

TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッツバー－2号炉

TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。無期限に延期：建設は1990年代初頭で停止。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッデン海

1999-01-12
*BT1 北海
RT オランダ王国

ワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域0 1－1 0 w
NT1 出力領域1 0－1 0 0 w
NT1 出力領域1 0 0－1 0 0 0 w

ワット数

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19
USE 電力入力

ワット分布

USE ワット分裂スペクトル

ワット分裂スペクトル

UF ワット分布
UF ワット分裂源
*BT1 中性子スペクトル
RT 核分裂
RT 即発中性子
RT 熱中性子
RT 熱中性子核分裂

ワット分裂源

USE ワット分裂スペクトル

ワトソン法

USE ゴンマーフェルト・ワトソン理論

ワニ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 は虫類

ワニス

BT1 被覆
RT 誘電材料

ワバスカ鉱床

1992-06-04
*BT1 オイルサンド鉱床
RT アルバータ州
RT オイルサンド
RT カナダ

ワバマン湖

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 湖
RT カナダ

わら

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-12-11
RT 植物茎
RT 農業廃棄物

ワラント

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-07-24
RT 消費者保護
RT 装置 (equipment)
RT 法的側面

ワルサープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
肥料として直接使用するための乾燥最終生成物として、硫酸アンモニウムペレットを生成するためにアンモニアが使用される脱硫プロセス。
*BT1 脱硫

ワルシャワサイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ワレッカ模型

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
核力の担体として、スカラーとベクトルのフィールドを持つ核物質の平均場理論。
*BT1 原子核模型
RT 核物質

μ 中間子、重い中性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 重い中性 μ 中間子

亜セレン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物

亜リン酸

UF 亜リン酸エステル
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

亜リン酸エステル

特定の亜リン酸エステルは、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと PHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。
USE 亜リン酸

亜鉛

*BT1 金属元素

亜鉛 54

2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 55

2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 56

2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 57

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 58

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1984-05-08
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 59

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 60

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 61

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 62

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

亜鉛 63

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 64

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 64 反応

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 重イオン反応

亜鉛 65

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 65 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-02-10
BT1 ターゲット

亜鉛 66

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 66 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 67

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 68 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 重イオン反応

亜鉛 69

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 70

*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 70 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 重イオン反応

亜鉛 71

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 72

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 73

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 74

1976-11-08
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 75

- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 76

- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 77

- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 78

- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 79

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 亜鉛同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 80

- INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 亜鉛同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

亜鉛 81

- 1992-03-18
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 亜鉛同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

亜鉛 82

- 2008-01-28
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 亜鉛同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

亜鉛 83

- 2008-01-28
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 亜鉛同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

亜鉛イオン

- *BT1 イオン

亜鉛ケイ化物

- 2000-04-12
- *BT1 ケイ化物
 - BT1 亜鉛化合物

亜鉛ホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- BT1 亜鉛化合物

亜鉛マンガン蓄電池

- 2000-04-12
- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

亜鉛塩素蓄電池

- 2000-04-12
- *BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛化合物

- 1997-06-19
- NT1 ケイ酸亜鉛
 - NT1 セレン化亜鉛
 - NT1 タングステン酸亜鉛
 - NT1 テルル化亜鉛
 - NT1 ハロゲン化亜鉛
 - NT2 フッ化亜鉛
 - NT2 ヨウ化亜鉛
 - NT2 塩化亜鉛
 - NT2 臭化亜鉛
 - NT1 ヒ化亜鉛
 - NT1 リン化亜鉛
 - NT1 リン酸亜鉛
 - NT1 亜鉛ケイ化物
 - NT1 亜鉛ホウ化物
 - NT1 亜鉛酸塩
 - NT1 過塩素酸亜鉛
 - NT1 酸化亜鉛
 - NT1 硝酸亜鉛
 - NT1 水酸化亜鉛
 - NT1 水素化亜鉛
 - NT1 炭化亜鉛
 - NT1 炭酸亜鉛
 - NT1 窒化亜鉛
 - NT1 硫化亜鉛
 - NT1 硫酸亜鉛

- 亜鉛拡散被覆法 (シェラダイジング)
- USE 拡散被覆法

亜鉛合金

- *BT1 亜鉛合金
- NT1 ザマック

亜鉛空気蓄電池

- 2000-04-12
- *BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛鉱石

- BT1 鉱石

亜鉛合金

- 1996-06-28
- 1%以上の亜鉛 (Zn) を含む合金。
- UF 白銅
 - UF 洋銀
 - UF 洋白
 - BT1 合金
 - NT1 オンス金属
 - NT1 マグネシウム合金— a z 3 1 b
 - NT1 マグネシウム合金— e z
 - NT1 マグネシウム合金— z r
 - NT1 マンツメタル
 - NT1 ライナイト

- NT1 亜鉛基合金
- NT2 ザマック
- NT1 亜鉛添加合金
- NT2 紅砒ニッケル鉱合金
- NT1 黄銅
- NT2 アルファ型黄銅
- NT2 ベータ型黄銅

亜鉛酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- BT1 亜鉛化合物

亜鉛臭素蓄電池

- INIS: 1992-09-30; ETDE: 1979-02-23
- *BT1 金属・非金属蓄電池

亜鉛蒸留精錬法

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
- USE 高温化学処理

亜鉛添加合金

- 1%未満の亜鉛 (Zn) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 亜鉛合金
 - NT1 紅砒ニッケル鉱合金

亜鉛同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 亜鉛 54
- NT1 亜鉛 55
- NT1 亜鉛 56
- NT1 亜鉛 57
- NT1 亜鉛 58
- NT1 亜鉛 59
- NT1 亜鉛 60
- NT1 亜鉛 61
- NT1 亜鉛 62
- NT1 亜鉛 63
- NT1 亜鉛 64
- NT1 亜鉛 65
- NT1 亜鉛 66
- NT1 亜鉛 67
- NT1 亜鉛 68
- NT1 亜鉛 69
- NT1 亜鉛 70
- NT1 亜鉛 71
- NT1 亜鉛 72
- NT1 亜鉛 73
- NT1 亜鉛 74
- NT1 亜鉛 75
- NT1 亜鉛 76
- NT1 亜鉛 77
- NT1 亜鉛 78
- NT1 亜鉛 79
- NT1 亜鉛 80
- NT1 亜鉛 81
- NT1 亜鉛 82
- NT1 亜鉛 83

亜鉛複合物

- BT1 複合体

亜塩素酸

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

亜塩素酸塩

- INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
- 亜塩素酸塩。
- USE 塩素化合物

USE 酸素化合物

亜音速流

- BT1 流体流動
- RT 圧縮性流れ
- RT 空気力学

亜細胞オルガネラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE 細胞成分

亜細胞分布

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-12-13
BT1 分布
RT ミトコンドリア
RT リソソーム
RT リボゾーム
RT 細胞核
RT 細胞成分
RT 細胞膜
RT 超遠心分離

亜酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
N₂O（一酸化二窒素）。
*BT1 酸化窒素
RT 麻酔薬

亜硝酸

- BT1 酸素化合物
- BT1 窒素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 亜硝酸塩

亜硝酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
*BT1 エステル類

亜硝酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
RT 亜硝酸

亜炭

- SF 軟質炭
- *BT1 褐炭
- RT 亜歴青炭

亜致死線量照射

- BT1 照射
- RT 致死線量照射
- RT 致死放射投与量
- RT 用量反応関係

亜麻仁

USE アマ

亜硫酸

- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- BT1 硫黄化合物
- RT 亜硫酸塩

亜硫酸パルプ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-08
USE パルプ廃液

亜硫酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 酸性亜硫酸塩
RT 亜硫酸

亜歴青炭

1992-05-22
瀝青炭と褐炭の間である石炭。
*BT1 石炭
RT れき青炭（瀝青炭）
RT 亜炭

悪性リンパ肉芽腫

USE ホジキン病

悪性腫瘍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 腫瘍

悪性貧血

USE 貧血症

圧延

- *BT1 材料加工
- RT クラッディング
- RT メッキ
- RT 突固め
- RT 熱間加工
- RT 冷間加工

圧気輸送

1976-09-06
BT1 輸送
RT パイプライン
RT 気体力学
RT 反応生成物輸送システム

圧効果

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1984-03-19
1993 年 6 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 圧力依存

圧縮

- NT1 磁気圧縮
- RT 圧縮ガス
- RT 圧縮比
- RT 加圧

圧縮ガス

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 圧縮天然ガス
RT 圧縮
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備
RT 圧縮性
RT 気体圧縮機

圧縮バリオンマター実験

2017-11-01
USE c b m 検出器

圧縮機

- SF 凝縮器
- NT1 過給機
- NT2 ターボ過給機
- NT1 気体圧縮機

- NT1 電磁流体コンプレッサー
- RT コンプレッサーブレード
- RT ターボ機械
- RT ポンプ
- RT 加圧器
- RT 原子炉冷却系
- RT 送風機

圧縮強度

- UF 強度（圧縮）
- BT1 機械的性質
- RT 引張特性

圧縮空気

1992-01-16
*BT1 圧縮ガス
*BT1 空気
RT ピストン効果
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気貯蔵発電所

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13
圧縮空気貯蔵発電所。
UF *c a e s*（圧縮空気貯蔵）プラン
ト
*BT1 ピーク電力利用発電所
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-09-28
UF *c a e s*（圧縮空気電力貯蔵）
*BT1 エネルギー蓄積
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 装置（equipment）
RT エネルギー蓄積システム
RT ピーク電力利用発電所
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵

圧縮性

- BT1 機械的性質
- RT グリユーナイゼン定数
- RT ダイラタンシー
- RT 圧縮ガス

圧縮性流れ

- BT1 流体流動
- RT ガスフロー
- RT 亜音速流
- RT 空気力学
- RT 遷音速流
- RT 超音速流

圧縮成型

- *BT1 材料加工
- NT1 ホットプレス法
- NT1 常温圧縮成形
- RT ダイス

RT プレス
RT 押出し加工
RT 鍛造
RT 突固め

圧縮天然ガス

2015-03-31
*BT1 圧縮ガス
*BT1 天然ガス

圧縮比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
内燃機関において、隙間空間の体積に対する、ピストンによって押し出された容量プラス隙間空間との比率。
BT1 無次元数
RT 圧縮
RT 内燃機関

圧縮率変化

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1975-10-01
BT1 圧力測定
RT 間隙圧
RT 水文学

圧電気

BT1 電気

圧入流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
油井とガス井。
USE 後押し液

圧力依存

PRESSURE RANGE のワードブロックから関連するディスクリプタを組み合わせる。
UF 圧効果
RT 圧力低下
RT 圧力領域
RT 過圧力

圧力管

BT1 管
RT カランドリア
RT ポアスコープ
RT 原子炉冷却系

圧力管型原子炉

1999-09-07
*BT1 動力炉
NT1 アトーチャー 1 号炉
NT1 アトーチャー 2 号炉
NT1 カルパッカム 1 号炉
NT1 カルパッカム 2 号炉
NT1 シレーネ炉
NT1 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT1 モンダレー e l ー 4 号炉
NT1 ルーセンス炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 c a n d u 型炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー 1 号炉
NT2 カイガー 2 号炉
NT2 カクラパー ー 1 号炉
NT2 カクラパー ー 2 号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー 1 号炉
NT2 ジェンティリー 2 号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン ー 1 号炉

NT2 ダーリントン ー 2 号炉
NT2 ダーリントン ー 3 号炉
NT2 ダーリントン ー 4 号炉
NT2 チェルナボーダー 1 号炉
NT2 チェルナボーダー 2 号炉
NT2 ビッカリング ー 1 号炉
NT2 ビッカリング ー 2 号炉
NT2 ビッカリング ー 3 号炉
NT2 ビッカリング ー 4 号炉
NT2 ビッカリング ー 5 号炉
NT2 ビッカリング ー 6 号炉
NT2 ビッカリング ー 7 号炉
NT2 ビッカリング ー 8 号炉
NT2 ブルース ー 1 号炉
NT2 ブルース ー 2 号炉
NT2 ブルース ー 3 号炉
NT2 ブルース ー 4 号炉
NT2 ブルース ー 5 号炉
NT2 ブルース ー 6 号炉
NT2 ブルース ー 7 号炉
NT2 ブルース ー 8 号炉
NT2 ポイント・ルブロー ー 1 号炉
NT2 ポイント・ルブロー ー 2 号炉
NT2 ラジャスタン ー 1 号炉
NT2 ラジャスタン ー 2 号炉
NT2 ラジャスタン ー 3 号炉
NT2 ラジャスタン ー 4 号炉
NT2 月城 (wolsung) ー 1 号炉
NT2 月城 (wolsung) ー 2 号炉
NT2 月城 (wolsung) ー 3 号炉
NT2 月城 (wolsung) ー 4 号炉
NT2 秦山 ー 3 ー 1 号炉
NT2 秦山 ー 3 ー 2 号炉
NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 n p d 炉
NT1 c v t r (カロライナス) 炉
NT1 j a t r (ふげん) 炉
NT1 p r t r 炉

圧力係数

BT1 反応度係数

圧力計

UF ゲージ (圧力)
UF 圧力計
BT1 測定器
NT1 気圧計
NT1 真空計
NT2 クヌーセンゲージ
NT2 ビラニ真空計
NT2 電離ゲージ
NT3 フィリップス真空計
NT3 ベアード・アルパート真空計
NT3 放射線真空計
NT1 熱線ゲージ
NT2 ビラニ真空計
RT ベローズ
RT 圧力測定

圧力計

USE 圧力計

圧力勾配

RT オンサガー関係
RT 圧力測定
RT 圧力低下
RT 加圧

圧力制御

1986-04-04
BT1 制御
RT 圧力測定
RT 圧力調整器
RT 圧力放出
RT 圧力容器
RT 圧力抑制

圧力測定

NT1 圧縮率変化
RT 圧力計
RT 圧力勾配
RT 圧力制御
RT 大気圧
RT 地球気圧測定法

圧力団体

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
USE 利益集団

圧力調整器

*BT1 制御装置
RT 圧力制御

圧力低下

RT 圧力依存
RT 圧力勾配
RT 流体流動
RT 流量

圧力保持

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
USE 加圧

圧力放出

RT 圧力制御
RT 安全工学
RT 原子炉安全
RT 災害

圧力容器

UF 容器 (圧力)
BT1 格納容器
RT オートクレープ
RT 圧力制御
RT 圧力抑制
RT 過圧力
RT 管取付け部品
RT 減圧
RT 減圧システム

圧力抑制

水スプレーのようないくつかの手法により格納容器内の圧力を抑制すること。
RT 圧力制御
RT 圧力容器
RT 凝縮箱
RT 原子炉安全
RT 原子炉格納容器スプレー系
RT 原子炉事故

圧力領域

2003-11-19
NT1 圧力領域 1 ナノ p a 以下
NT1 圧力領域 ギガ p a
NT1 圧力領域 キロ p a
NT1 圧力領域 ナノ p a
NT1 圧力領域 マイクロ p a
NT1 圧力領域 ミリ p a
NT1 圧力領域 メガ p a
NT2 圧力領域 メガ p a 0 1 ー 1 0

NT2 圧力領域メガ p a 1 0 - 1 0 0
NT2 圧力領域メガ p a 1 0 0 - 1 0 0 0
NT1 圧力領域 p a
RT 圧力依存
RT 真空ポンプ

圧力領域 1 ナノ P A 以下

2003-11-19
0 ~ 1 0⁹ パスカル。2003 年 11 月まで、ULTRAHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF 真空 (1 ナノ p a 未満)
UF 真空 (7. 5 x 1 0 - 1 2 トル以下)
SF 超高真空
BT1 圧力領域

圧力領域ギガ P A

2003-11-19
1 0⁹ ~ 1 0¹² パスカル。2003 年 11 月まで、VERY HIGH PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (1 0 0 0 0 a t m 以上)
SF 超高压
BT1 圧力領域

圧力領域キロ P A

2003-11-19
1 0³ ~ 1 0⁶ パスカル。2003 年 11 月まで、MEDIUM PRESSURE もしくはLOW PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (1 - 1 0 バール)
UF 圧力 (1 - 1 0 a t m)
UF 圧力 (1 0 - 1 0 0 0 ミリバール)
UF 圧力 (7. 5 - 7. 5 x 1 0³ トル)
UF 真空 (7. 5 - 7. 5 x 1 0³ トル)
SF 真空 (低)
SF 中圧
SF 低圧
SF 低真空
BT1 圧力領域

圧力領域ナノ P A

2003-11-19
1 0⁻⁹ ~ 1 0⁻⁶ パスカル。2003 年 11 月まで、ULTRAHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF 真空 (1 - 1 0 0 0 ナノ p a)
UF 真空 (7. 5 x 1 0 - 1 2 - 7. 5 x 1 0 - 9 トル)
SF 超高真空
BT1 圧力領域

圧力領域マイクロ P A

2003-11-19
1 0⁻⁶ ~ 1 0⁻³ パスカル。2003 年 11 月まで、HIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF 真空 (1 - 1 0 0 0 マイクロ p a)
UF 真空 (7. 5 x 1 0 - 9 - 7. 5 x 1 0 - 6 トル)
SF 高真空
SF 超高真空
BT1 圧力領域

圧力領域ミリ P A

2003-11-19
1 0⁻³ ~ 1 パスカル。2003 年 11 月まで、MEDIUM VACUUM もしくはHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF 真空 (1 - 1 0 0 0 ミリ p a)
UF 真空 (7. 5 x 1 0 - 6 - 7. 5 x 1 0 - 3 トル)
SF 極低圧
SF 高真空
SF 中真空
BT1 圧力領域

圧力領域メガ P A

2003-11-19
1 0⁶ ~ 1 0⁹ パスカル。
BT1 圧力領域
NT1 圧力領域メガ p a 0 1 - 1 0
NT1 圧力領域メガ p a 1 0 - 1 0 0
NT1 圧力領域メガ p a 1 0 0 - 1 0 0 0

圧力領域メガ P A 0 1 - 1 0

2003-11-19
2003 年 11 月まで、MEDIUM PRESSURE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (1 0 - 1 0 0 バール)
UF 圧力 (1 0 - 1 0 0 a t m)
SF 中圧
*BT1 圧力領域メガ p a

圧力領域メガ P A 1 0 - 1 0 0

2003-11-19
2003 年 11 月まで、HIGH PRESSURE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (0 1 0 0 - 1 0 0 0 a t m)
UF 高圧
*BT1 圧力領域メガ p a

圧力領域メガ P A 1 0 0 - 1 0 0 0

2003-11-19
2003 年 11 月まで、VERY HIGH PRESSURE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (1 0 0 0 - 1 0 0 0 0 a t m)
SF 超高压
*BT1 圧力領域メガ p a

圧力領域 P A

2003-11-19
1 ~ 1 0 0 0 パスカル。2003 年 11 月まで、LOW PRESSURE もしくはMEDIUM VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力 (1 - 1 0 ミリバール)
UF 圧力 (7. 5 x 1 0⁻³ - 7. 5 トル)
UF 真空断熱パネル
UF 真空 (1 - 1 0 0 0 p a)
UF 真空 (7. 5 x 1 0 - 3 - 7. 5 トル)
SF 極低圧
SF 真空 (低)

SF 中真空
SF 低圧
SF 低真空
BT1 圧力領域

圧力 (プラズマ)

USE プラズマ圧

圧力 (蒸気)

USE 蒸気圧

圧力 (放射)

USE 放射圧

圧力 (臨界)

USE 臨界圧

圧力 (0 1 0 0 - 1 0 0 0 a t m)

USE 圧力領域メガ p a 1 0 - 1 0 0

圧力 (1 - 1 0 バール)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (1 - 1 0 ミリバール)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

圧力 (1 - 1 0 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (1 0 - 1 0 0 バール)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 0 1 - 1 0

圧力 (1 0 - 1 0 0 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 0 1 - 1 0

圧力 (1 0 - 1 0 0 0 ミリバール)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (1 0 0 0 - 1 0 0 0 0 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 1 0 0 - 1 0 0 0

圧力 (1 0 0 0 0 a t m 以上)

2003-11-19
USE 圧力領域ギガ p a

圧力 (7. 5 - 7. 5 x 1 0³ トル)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (7. 5 x 1 0⁻³ - 7. 5 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

安山岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
中性長石と 1 つまたは複数の苦鉄質成分から本質的に構成される火山岩。
*BT1 火山岩

安全

1997-06-17
個人の安全と防護の一般的側面。
UF 保護 (安全)
UF 防護
NT1 原子炉安全
NT1 労働安全
RT アクシデントマネジメント
RT セキュリティ
RT ヒューマンファクター
RT 安全シャワー
RT 安全レポート

<i>RT</i>	安全解析
<i>RT</i>	安全基準
<i>RT</i>	安全工学
<i>RT</i>	火災検知器
<i>RT</i>	機能不全
<i>RT</i>	緊急時対応計画
<i>RT</i>	健康被害
<i>RT</i>	個人
<i>RT</i>	坑内救護
<i>RT</i>	工学的安全システム
<i>RT</i>	災害
<i>RT</i>	事故
<i>RT</i>	消火
<i>RT</i>	消火器
<i>RT</i>	人間工学
<i>RT</i>	損害
<i>RT</i>	品質管理
<i>RT</i>	品質保証
<i>RT</i>	負傷
<i>RT</i>	米国職業衛生法
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）
<i>RT</i>	謀略妨害行為
<i>RT</i>	防火
<i>RT</i>	民間防衛
<i>RT</i>	倫理的側面
<i>RT</i>	労働条件
<i>RT</i>	a l a r a （合理的に達成可能な限り低く）

安全シャワー

<i>UF</i>	シャワー（安全）
<i>UF</i>	緊急シャワー
<i>RT</i>	やけど
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	応急手当
<i>RT</i>	災害
<i>RT</i>	除染
<i>RT</i>	洗濯
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）

安全レポート

<i>INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07</i>	
安全レポートに関する項目についてであって、それ自身が安全レポートであるものは除く。	
<i>UF</i>	デザインレポート
<i>RT</i>	ドキュメントタイプ
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	安全解析
<i>RT</i>	認可規則

安全域

<i>INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01</i>	
通常の安全動作条件と、デバイスまたはコンポーネントが失敗する条件との差。	
<i>RT</i>	リスク評価
<i>RT</i>	安全基準
<i>RT</i>	安全工学
<i>RT</i>	原子炉安全
<i>RT</i>	工学的安全システム
<i>RT</i>	信頼性

安全解析

<i>INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07</i>	
<i>RT</i>	リスク評価
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	安全レポート
<i>RT</i>	確率論的評価
<i>RT</i>	決定論的評価
<i>RT</i>	広報活動
<i>RT</i>	認可規則

安全基準

<i>UF</i>	基準（安全）
<i>BT1</i>	基準
<i>NT1</i>	最大吸入量
<i>NT1</i>	最大許容レベル
<i>NT1</i>	最大許容活動
<i>NT1</i>	最大許容身体負荷量
<i>NT1</i>	最大許容摂取
<i>NT1</i>	最大許容線量
<i>NT1</i>	最大許容濃度
<i>NT1</i>	最大許容被爆量
<i>NT1</i>	最大許容放射能汚染
<i>NT1</i>	線量限度
<i>NT1</i>	年摂取限界
<i>RT</i>	ドイツ施設・原子炉安全協会
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	安全域
<i>RT</i>	改裝
<i>RT</i>	勧告
<i>RT</i>	規則
<i>RT</i>	原子炉安全
<i>RT</i>	認可
<i>RT</i>	標準化
<i>RT</i>	米国連邦放射線審議会
<i>RT</i>	放射線防護法
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）
<i>RT</i>	法的側面

安全工学

<i>1999-07-06</i>	
<i>BT1</i>	工学
<i>RT</i>	システム分析
<i>RT</i>	ヒューマンファクター
<i>RT</i>	圧力放出
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	安全域
<i>RT</i>	安全文化
<i>RT</i>	火災
<i>RT</i>	警報システム
<i>RT</i>	原子炉安全
<i>RT</i>	工学的安全システム
<i>RT</i>	災害
<i>RT</i>	凍結防止
<i>RT</i>	放射線煙感知器
<i>RT</i>	免震設計

安全試験施設炉

<i>INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17</i>	
<i>USE</i>	s t f 炉

安全性研究実験施設炉

<i>INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-08-24</i>	
<i>USE</i>	s a r e f （安全性研究実験施設）炉

安全性（原子力）

<i>USE</i>	放射線防護（radiation protection）

安全性（原子炉）

<i>2000-04-12</i>	
<i>USE</i>	原子炉安全

安全注入

<i>1995-05-02</i>	
<i>UF</i>	ホウ素注入
<i>RT</i>	原子炉保護システム
<i>RT</i>	e c c s （非常用炉心冷却装置）

安全低出力臨界実験（s l o w p o k e）

<i>INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24</i>	
<i>USE</i>	スローボーク型炉

安全文化

<i>2003-01-17</i>	
安全性問題が大きな注目を受けていることを確立する態度や特性のグループ。	
<i>UF</i>	原子力安全文化
<i>UF</i>	文化（安全）
<i>BT1</i>	態度
<i>RT</i>	ヒューマンファクター
<i>RT</i>	安全工学
<i>RT</i>	挙動
<i>RT</i>	教育
<i>RT</i>	原子炉オペレータ
<i>RT</i>	原子炉メンテナンス
<i>RT</i>	原子炉運転
<i>RT</i>	品質保証
<i>RT</i>	倫理的側面

安全弁

<i>INIS: 1976-02-05; ETDE: 1985-03-12</i>	
<i>USE</i>	逃がし弁

安全棒

<i>USE</i>	スクラム棒

安息香アルデヒド

<i>USE</i>	ベンズアルデヒト

安息香酸

<i>1996-10-23</i>	
<i>*BT1</i>	モノカルボン酸
<i>RT</i>	ベンゾヒドロキサム酸
<i>RT</i>	安息香酸
<i>RT</i>	過酸化ベンゾイル

安息香酸

<i>2018-01-24</i>	
<i>BT1</i>	カルボン酸塩
<i>RT</i>	安息香酸

安定化

<i>1998-10-30</i>	
<i>1998 年 10 月まで、STABILITY がこの概念を表現するために使用された。</i>	
<i>RT</i>	安定性
<i>RT</i>	抑制
<i>RT</i>	v a r 制御システム

安定化超伝導体

<i>BT1</i>	超伝導体

安定性

<i>NT1</i>	位相安定性
<i>NT1</i>	軌道安定性
<i>NT1</i>	原子炉安定性
<i>NT1</i>	斜面安定性
<i>RT</i>	チキソトロピー
<i>RT</i>	リアプロノフ方法
<i>RT</i>	安定化
<i>RT</i>	不安定度
<i>RT</i>	平衡

安定性（核分裂炉）

<i>INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13</i>	
<i>USE</i>	原子炉安定性

安定性（炉）

<i>2000-04-12</i>	
<i>USE</i>	原子炉安定性

安定同位体

<i>BT1</i>	同位体
<i>NT1</i>	アルゴン 36
<i>NT1</i>	アルゴン 38
<i>NT1</i>	アルゴン 40

NT1	アルミニウム 27	NT1	ケイ素 28	NT1	テルル 123
NT1	アンチモン 121	NT1	ケイ素 29	NT1	テルル 124
NT1	アンチモン 123	NT1	ケイ素 30	NT1	テルル 125
NT1	イッテルビウム 168	NT1	ゲルマニウム 70	NT1	テルル 126
NT1	イッテルビウム 170	NT1	ゲルマニウム 72	NT1	テルル 128
NT1	イッテルビウム 171	NT1	ゲルマニウム 73	NT1	テルル 130
NT1	イッテルビウム 172	NT1	ゲルマニウム 74	NT1	ナトリウム 23
NT1	イッテルビウム 173	NT1	ゲルマニウム 76	NT1	ニオブ 93
NT1	イッテルビウム 174	NT1	コバルト 59	NT1	ニッケル 58
NT1	イッテルビウム 176	NT1	サマリウム 144	NT1	ニッケル 60
NT1	イットリウム 89	NT1	サマリウム 148	NT1	ニッケル 61
NT1	イリジウム 191	NT1	サマリウム 149	NT1	ニッケル 62
NT1	イリジウム 193	NT1	サマリウム 150	NT1	ニッケル 64
NT1	インジウム 113	NT1	サマリウム 152	NT1	ネオジム 142
NT1	エルビウム 162	NT1	サマリウム 154	NT1	ネオジム 143
NT1	エルビウム 164	NT1	ジスプロシウム 156	NT1	ネオジム 145
NT1	エルビウム 166	NT1	ジスプロシウム 158	NT1	ネオジム 146
NT1	エルビウム 167	NT1	ジスプロシウム 160	NT1	ネオジム 148
NT1	エルビウム 168	NT1	ジスプロシウム 161	NT1	ネオジム 150
NT1	エルビウム 170	NT1	ジスプロシウム 162	NT1	ネオン 20
NT1	オスミウム 184	NT1	ジスプロシウム 163	NT1	ネオン 21
NT1	オスミウム 186	NT1	ジスプロシウム 164	NT1	ネオン 22
NT1	オスミウム 187	NT1	ジルコニウム 90	NT1	バナジウム 51
NT1	オスミウム 188	NT1	ジルコニウム 91	NT1	ハフニウム 176
NT1	オスミウム 189	NT1	ジルコニウム 92	NT1	ハフニウム 177
NT1	オスミウム 190	NT1	ジルコニウム 94	NT1	ハフニウム 178
NT1	オスミウム 192	NT1	ジルコニウム 96	NT1	ハフニウム 179
NT1	カドミウム 106	NT1	スカンジウム 45	NT1	ハフニウム 180
NT1	カドミウム 108	NT1	スズ 112	NT1	パラジウム 102
NT1	カドミウム 110	NT1	スズ 114	NT1	パラジウム 104
NT1	カドミウム 111	NT1	スズ 115	NT1	パラジウム 105
NT1	カドミウム 112	NT1	スズ 116	NT1	パラジウム 106
NT1	カドミウム 113	NT1	スズ 117	NT1	パラジウム 108
NT1	カドミウム 114	NT1	スズ 118	NT1	パラジウム 110
NT1	カドミウム 116	NT1	スズ 119	NT1	バリウム 130
NT1	ガドリニウム 154	NT1	スズ 120	NT1	バリウム 132
NT1	ガドリニウム 155	NT1	スズ 122	NT1	バリウム 134
NT1	ガドリニウム 156	NT1	スズ 124	NT1	バリウム 135
NT1	ガドリニウム 157	NT1	ストロンチウム 84	NT1	バリウム 136
NT1	ガドリニウム 158	NT1	ストロンチウム 86	NT1	バリウム 137
NT1	ガドリニウム 160	NT1	ストロンチウム 87	NT1	バリウム 138
NT1	カリウム 39	NT1	ストロンチウム 88	NT1	ビスマス 209
NT1	カリウム 41	NT1	セシウム 133	NT1	ヒ素 75
NT1	ガリウム 69	NT1	セリウム 136	NT1	フッ素 19
NT1	ガリウム 71	NT1	セリウム 138	NT1	プラセオジム 141
NT1	カルシウム 40	NT1	セリウム 140	NT1	ヘリウム 3
NT1	カルシウム 42	NT1	セリウム 142	NT2	ヘリウム 3a
NT1	カルシウム 43	NT1	セレン 74	NT2	ヘリウム 3a1
NT1	カルシウム 44	NT1	セレン 76	NT2	ヘリウム 3b
NT1	カルシウム 46	NT1	セレン 77	NT1	ヘリウム 4
NT1	カルシウム 48	NT1	セレン 78	NT2	ヘリウム i
NT1	キセノン 124	NT1	セレン 80	NT2	ヘリウム ii
NT1	キセノン 126	NT1	セレン 82	NT1	ベリリウム 9
NT1	キセノン 128	NT1	タリウム 203	NT1	ホウ素 10
NT1	キセノン 129	NT1	タリウム 205	NT1	ホウ素 11
NT1	キセノン 130	NT1	タングステン 180	NT1	ホルミウム 165
NT1	キセノン 131	NT1	タングステン 182	NT1	マグネシウム 24
NT1	キセノン 132	NT1	タングステン 183	NT1	マグネシウム 25
NT1	キセノン 134	NT1	タングステン 184	NT1	マグネシウム 26
NT1	キセノン 136	NT1	タングステン 186	NT1	マンガン 55
NT1	クリプトン 78	NT1	タンタル 181	NT1	モリブデン 100
NT1	クリプトン 80	NT1	チタン 46	NT1	モリブデン 92
NT1	クリプトン 82	NT1	チタン 47	NT1	モリブデン 94
NT1	クリプトン 83	NT1	チタン 48	NT1	モリブデン 95
NT1	クリプトン 84	NT1	チタン 49	NT1	モリブデン 96
NT1	クリプトン 86	NT1	チタン 50	NT1	モリブデン 97
NT1	クロム 50	NT1	ツリウム 169	NT1	モリブデン 98
NT1	クロム 52	NT1	テルビウム 159	NT1	ユウロピウム 151
NT1	クロム 53	NT1	テルル 120	NT1	ユウロピウム 153
NT1	クロム 54	NT1	テルル 122	NT1	ヨウ素 127

NT1 ランタン 139
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リン 31
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 85
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 187
NT1 ロジウム 103
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 70
NT1 鉛 204
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 塩素 35
NT1 塩素 37
NT1 金 197
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 臭素 79
NT1 臭素 81
NT1 重水素
NT1 水銀 196
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 204
NT1 水素 1
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 鉄 54
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 銅 63
NT1 銅 65
NT1 白金 192
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 198
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 36
RT 担体
RT 転座
RT 魔法核

暗号法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
秘密のコードによるメッセージの暗号化と解読。1997 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。2005 年 10 月に、Joint Thesaurus に再導入された。
NT1 量子暗号
RT セキュリティ
RT データ伝送
RT 情報
RT 通信
RT 秘密保護

暗黒物質
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
宇宙における。
USE 不輝炎物質

暗修復
USE d n a 修復

暗電流
2017-03-28
感光性デバイスに光子が入らない時にそのデバイスに流れる、相対的に小さい電流。
***BT1** 漏れ電流
RT フォトトランジスター
RT 光ダイオード
RT 光電管
RT 光電検出器
RT 電荷結合素子

案内中心近似
***BT1** 近似
RT プラズマ
RT 運動
RT 荷電粒子
RT 回転
RT 磁場

伊方 1 号機
四国電力、伊方、愛媛県、日本。2016 年に恒久的シャットダウン。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

伊方 2 号機
INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
四国電力、伊方、愛媛県、日本。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

伊方 3 号機
INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
四国電力、伊方、愛媛県、日本。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

位相のずれ
RT アーガンド図
RT アハラノフ・ボーム効果
RT 散乱
RT 部分波

位相安定性
BT1 安定性
RT ビーム力学

位相因子
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
USE 力率

位相空間
***BT1** 数学的空間
RT アトラクター

RT エルゴード仮説
RT ダリッツプロット
RT プリズムプロット
RT リウビルの定理
RT リミットサイクル
RT 数学

位相研究
RT 状態図
RT 相転移
RT 熱化学ダイアグラム
RT 熱力学的活性

位相写像
UF 写像（位相）
BT1 写像
BT1 変換
NT1 等角写像
RT グラフ理論
RT トポロジー
RT 写像ファイバー空間
RT 数学多様体

位相振動
***BT1** ビーム力学
BT1 発振

位相速度
BT1 速度
RT 波動伝播

位相葉層構造
RT 滑らかな多様体
RT 微分位相幾何学
RT 表面

位置エネルギー
BT1 エネルギー
NT1 核分裂障壁
RT ポテンシャル
RT ラグランジュの関数
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動エネルギー

位置依存
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

位置演算子
***BT1** 量子演算子
RT 座標

位置決め
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-08
SITE SELECTION でカバーされる概念には使用しない。
UF 据え付け
RT ターゲット
RT パイプライン
RT 一直線
RT 海上作業台船
RT 格納スペース
RT 姿勢制御ロケット
RT 船舶
RT 全地球測位システム
RT 燃料要素
RT 炉内機器

位置指示器
USE 変位計

位置（光学）
USE 座標

位置（無線）

USE 座標

意思決定

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1976-08-04
決定に至るための正式なプロセスを記述した文書。すなわち、方針や手続を確立するために、代替物およびそれに関連する技術の中で選択を行う。1982 年 9 月から 1997 年 3 月まで、OPERATIONS RESEARCH が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF オペレーションズ・リサーチ
RT ゲーム理論
RT 計画
RT 決定木分析
RT 諮問委員会
RT 時系列解析
RT 訴訟参加人
RT 地域協力

為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1984-09-21
USE 外国為替相場

異化作用

BT1 新陳代謝
RT タンパク質加水分解
RT 解糖
RT 分解

異型接合体

USE ハイブリッド形成法

異形染色体

UF 性染色体
BT1 染色体
NT1 x 染色体
NT2 ヒト x 染色体
NT1 y 染色体
NT2 ヒト y 染色体
RT 性
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

異質染色質

BT1 クロマチン
RT 染色体切断

異種金属接触腐食

USE 電気化学的腐食

異常高圧貯留層

1992-07-10
圧力が常静水压を超えている地下貯留槽。
BT1 エネルギーシステム
RT 地質学的圧力変則
RT 地熱系
RT 天然ガス鉱床
RT 油層圧

異常次元

UF 非・正準次元
UF 非正準次元
BT1 スケール次元

異常（染色体）

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

異常（発育）

USE 奇形

異数性

BT1 倍数性
RT ゲノム突然変異
RT 性染色体不分離

異性化

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-14
炭化水素または他の有機化合物を異性体に変換する方法。
UF 互変異性
BT1 化学反応
RT 異性化酵素

異性化酵素

酵素番号 5.
*BT1 酵素
RT ラセミ化
RT 異性化
RT 異性体

異性体

化学における幾何異性体および立体異性体に限定。ISOMERIC NUCLEI をも見よ。
NT1 鏡像異性体
RT 異性化酵素
RT 立体化学

異性体シフト

核の異性体と基底状態とのずれ。
RT 異性体核

異性体核

BT1 原子核
RT 異性体シフト
RT 異性体転移
RT 異性体比
RT 核異性体転移同位体
RT 核分裂異性核

異性体転移

BT1 エネルギー準位遷移
RT 異性体核
RT 核異性体転移同位体
RT 崩壊

異性体比

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-11-19
核反応で同じ核種の励起状態と基底状態を取り込むための断面の比率。
BT1 無次元数
RT 異性体核

異方性

RT シャーマンテーブル
RT 横エネルギー
RT 質量分配
RT 等方性
RT 配置
RT 非対称
RT 分布
RT 方位

移行

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1976-05-13
RT 魚道施設
RT 個体群動態

移行反応

核反応に限定。CHARGE EXCHANGE、ELECTRON TRANSFER をも見よ。
UF 準弾性反応

*BT1 直接反応
NT1 ストリッピング
NT1 ビックアップ反応
NT1 多重核子移行反応
NT2 多核子移行反応
NT2 2 核子移行反応
NT2 3 核子移行反応
NT2 4 核子移行反応
NT3 アルファ移行反応
NT1 1 核子移行反応
RT 中性子転送
RT 不完全核融合反応

移行（q 二乗）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行（エネルギー）

USE エネルギー移行

移行（運動量）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
USE 運動量移行

移行（核）

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1979-03-05
USE アメーバ効果

移行（角運動量）

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 角運動量移行

移行（環境）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
SEE 環境移行

移行（四元運動量）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行（直線運動量）

USE 直線運動量移行

移植

NT1 移植片
RT キメラ
RT グラフトホスト反応
RT 移植片対宿主病
RT 形成外科
RT 免疫
RT 免疫抑制
RT 輸血

移植片

BT1 移植
RT グラフトホスト反応
RT 放射性同位元素標識免疫検定学

移植片対宿主病

RT ウイルス性疾患
RT グラフトホスト反応
RT リケッチア感染症
RT 移植
RT 寄生虫症
RT 菌類病

移動汚染発生源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-04-05
発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。AUTOMOBILES のように、特定の移動発生源をも見よ
BT1 汚染源
RT ポイント汚染物質源
RT 汚染
RT 大気汚染

RT 定常汚染物質源

移動界面境界条件

BT1 境界条件

移動距離

1999-07-20

UF 移動領域

*BT1 長さ

RT 拡散距離

RT 減速距離

移動住宅

2000-04-12

*BT1 住宅建築物

RT プレハブビル

RT 家

RT 家庭部門

RT 車両

RT 世帯

移動性

モノの移動には、TRANSPORT を用いよ。

NT1 正孔移動度

NT1 担体移動度

NT1 粒子移動度

NT2 イオン移動度

NT2 電子移動度

移動領域

USE 移動距離

移動（環境中での）

2000-04-12

USE 放射性核種移動

移動（環境放射性核種）

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種移動

移動（物質）

USE 物質移動

移動（放射性核種）

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1981-01-27

USE 放射性核種移動

移動（有機体中の放射性核種）

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種動態

移流

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

物理量がその流れや圧力によって水平方

向に運ばれること。

BT1 物質移動

RT 拡散

RT 浸透

RT 水流

RT 対流

RT 風

RT 流体流動

緯度効果

1999-07-16

*BT1 地理的変異

RT 赤道

胃

UF こぶ胃

*BT1 器官

*BT1 消化管

RT おう吐

RT ガストリン

RT ペプシン

RT 胃酸

RT 胃切除術

RT 内因子

胃酸

*BT1 体液

RT ガストリン

RT 胃

RT 消化

RT 分泌

胃切除術

*BT1 外科

RT 胃

RT 消化器系疾患

胃投与

USE 経口投与

萎縮

BT1 病理学的変化

衣服

UF 靴

UF 洗濯場

NT1 防護服

NT2 手袋

RT 衣服乾燥機

RT 衣服洗濯機

RT 消費者製品

RT 織物

衣服乾燥機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

BT1 乾燥機

*BT1 電気器具

RT ガス器具

RT 衣服

RT 衣服洗濯機

衣服洗濯機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

UF 洗濯機、衣服

*BT1 電気器具

RT 衣服

RT 衣服乾燥機

RT 洗濯

違反

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-11-23

法令を遵守しないこと。不変原則の違反

ではない。

UF 可能性の高い違反の通知

NT1 セキュリティ違反

RT コンプライアンス

RT 規則

RT 強制力

RT 行政手続

RT 法律

遺跡群

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-06

RT 考古学

RT 考古学的標本

RT 文化財

RT 立地選定

遺伝

USE 遺伝学

遺伝学

UF 遺伝

BT1 生物学

RT ハイブリッド形成法

RT プラスミド

RT 遺伝的影響

RT 遺伝病

RT 核酸

RT 細胞学

RT 生物進化

RT 動物育種

遺伝子

1996-05-03

UF シストロン

UF 遺伝子座

NT1 レプリコン

NT1 致死遺伝子

NT1 発癌遺伝子

RT イントロン

RT エキソン

RT コドン

RT トランスポゾン

RT ヒト染色体

RT プラスミド

RT 遺伝子オペロン

RT 遺伝子マッピング

RT 遺伝子型

RT 遺伝子工学

RT 遺伝子組換

RT 遺伝子調節

RT 遺伝子突然変異

RT 遺伝的影響

RT 原位置ハイブリダイゼーション

RT 染色体

RT 転写

RT r f l p （制限酵素切断片多型）

遺伝子オペロン

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29

一つの転写因子によって同時に発現が制

御される複数の遺伝子が存在するゲノム

上の領域、あるいはその複数の遺伝子の

組。

RT コドン

RT 遺伝子

RT 遺伝子調節

RT 染色体

RT d n a

RT r n a （リボ核酸）

遺伝子プロモーター

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29

USE 遺伝子抑制体

遺伝子マッピング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-08-24

染色体上の遺伝子の線形配置をグラフィ

カルに表現。

BT1 写像

RT コンティグ

RT バンド技術

RT ヒト染色体

RT マイクロアレイ技術

RT 遺伝子

RT 原位置ハイブリダイゼーション

RT 染色体

RT d n a 複合体形成

RT r f l p （制限酵素切断片多型）

遺伝子活性剤

INIS: 1985-11-19; ETDE: 2002-06-13

USE 遺伝子調節

遺伝子型

- RT* 遺伝子
- RT* 個体発生
- RT* 突然変異誘発
- RT* 表現型

遺伝子工学

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1981-07-18*
- BT1* 生物学
- NT1* 核酸複合体形成
- NT2* 原位置ハイブリダイゼーション
- NT2* d n a 複合体形成
- NT3* d n a クローニング
- RT* タンパク質工学
- RT* トランスポゾン
- RT* ハイブリッド形成法
- RT* ポリメラーゼ連鎖反応
- RT* 遺伝子
- RT* 遺伝子治療
- RT* 遺伝子増幅
- RT* 遺伝子調節
- RT* 遺伝子突然変異
- RT* 遺伝的放射線効果
- RT* 細胞分化
- RT* 分子生物学
- RT* d n a

遺伝子座

- USE* 遺伝子

遺伝子治療

- 2003-08-26*
- 病気の進展を司る欠陥遺伝子を補正する技術。*
- *BT1* 治療
- RT* 遺伝子工学
- RT* 遺伝子突然変異

遺伝子制御

- *BT1* 有害生物防除
- RT* 昆虫
- RT* 染色体異常（chromosomal aberrations）
- RT* 突然変異
- RT* 突然変異誘発
- RT* 不妊

遺伝子組換

- UF* 組換（遺伝子）
- RT* 遺伝子
- RT* 遺伝子組換タンパク質
- RT* 遺伝子突然変異
- RT* 遺伝的変異性
- RT* 乗換
- RT* 組換え dna
- RT* d n a ミスマッチ

遺伝子組換タンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22*
- 減数分裂時の遺伝子組換えと交差を仲介するだけでなく、DNA の修復に関与する酵素群。*
- *BT1* 酵素
- RT* エンドヌクレアーゼ
- RT* 遺伝子組換
- RT* 核タンパク質
- RT* 減数分裂
- RT* 乗換
- RT* d n a 修復

遺伝子増幅

- INIS: 1993-08-26; ETDE: 1986-01-24*
- 蛋白質生成物が高レベルで生成されるように、ある遺伝子がゲノム上で本来のコピー数以上に増加すること。*
- NT1* ポリメラーゼ連鎖反応
- RT* 遺伝子工学
- RT* 細胞分化
- RT* 組換え dna
- RT* 免疫グロブリン

遺伝子調節

- INIS: 1995-06-09; ETDE: 1985-11-19*
- 遺伝子または遺伝子ファミリーの発現を制御する働きをするの複雑系生化学的事象。*
- UF* 遺伝子活性剤
- NT1* 酵素誘導
- RT* イントロン
- RT* エキソン
- RT* コドン
- RT* スプライシング
- RT* ヒト染色体
- RT* マイクロアレイ技術
- RT* 遺伝子
- RT* 遺伝子オペロン
- RT* 遺伝子工学
- RT* 遺伝子抑制体
- RT* 生合成
- RT* 染色体
- RT* 転写
- RT* 転写要素

遺伝子導入マウス

- 1992-03-02*
- *BT1* マウス
- *BT1* 遺伝子導入動物

遺伝子導入植物

- 1996-04-16*
- 明示されている場合、トランスジェニック種を示すディスクリプタと組み合わせて用いる。*
- BT1* 植物

遺伝子導入動物

- 1992-03-02*
- BT1* 動物
- NT1* 遺伝子導入マウス

遺伝子突然変異

- UF* 点突然変異
- BT1* 突然変異
- RT* ポリメラーゼ連鎖反応
- RT* 遺伝子
- RT* 遺伝子工学
- RT* 遺伝子治療
- RT* 遺伝子組換
- RT* 組換え dna

遺伝子抑制体

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1984-06-29*
- 染色体の制御セグメントを結合することにより複数の遺伝子の転写をブロックするタンパク質の一種。コード化された産物遺伝子は合成されることができないので、遺伝子によって付与される機能は発現しない。*
- UF* 遺伝子プロモーター
- RT* 遺伝子調節
- RT* 核タンパク質

- RT* 酵素誘導
- RT* 転写
- RT* 転写要素

遺伝的アルゴリズム

- 2018-03-01*
- *BT1* アルゴリズム
- RT* ニューラルネットワーク
- RT* 最適化
- RT* 数値解

遺伝的影響

- BT1* 生物学的効果
- NT1* 遺伝的放射線効果
- RT* ヒト染色体
- RT* モザイク現象
- RT* 遺伝学
- RT* 遺伝子
- RT* 奇形発生因子
- RT* 姉妹染色分体交換
- RT* 生殖腺
- RT* 先天性形成異常
- RT* 染色体
- RT* 突然変異
- RT* 放射線量当量

遺伝的変異性

- 2000-01-11*
- UF* 変異性（遺伝的）
- BT1* 生物学的変異性
- RT* トランスポゾン
- RT* 遺伝子組換
- RT* 生態学的均衡
- RT* r f l p（制限酵素切断片多型）

遺伝的放射線効果

- *BT1* 遺伝的影響
- *BT1* 生物学的放射線効果
- RT* 遺伝子工学
- RT* 遺伝有意線量
- RT* 姉妹染色分体交換
- RT* 染色体消失
- RT* 晩発性放射線効果

遺伝病

- UF* 色素性乾皮症
- BT1* 疾病
- NT1* ダウン症
- NT1* 血友病
- RT* 遺伝学
- RT* 鎌状赤血球貧血
- RT* 姉妹染色分体交換
- RT* 先天性疾患
- RT* 染色体異常（chromosomal aberrations）
- RT* 突然変異
- RT* 突然変異体

遺伝有意線量

- UF* g s d
- *BT1* 放射線量
- RT* 遺伝的放射線効果
- RT* 個体群
- RT* 放射線障害
- RT* 用量反応関係

遺留水

- 2000-04-12*
- 析出時の堆積物や、噴出火成岩の隙間に閉じ込められた水。1997 年2 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。*
- USE* 間隙水

医学

UF 内科学
NT1 温泉学
NT1 外科
NT2 ひ臓摘出（脾臓摘出）
NT2 胃切除術
NT2 下垂体切除術
NT2 肝切除
NT2 去勢
NT2 胸腺摘除術
NT2 形成外科
NT2 喉頭切除術
NT2 甲状腺切除
NT2 腎切除術
NT2 副腎摘出術
NT1 核医学
NT2 放射線学
NT3 生物医学ラジオグラフィー
NT4 イオノグラフィックイメージング
NT4 骨密度計
NT4 腎撮影
NT4 x線透視法
NT3 放射線治療
NT4 アフターローディング
NT4 小線源照射療法
NT5 放射線塞栓形成法
NT4 体外照射療法
NT4 中性子療法
NT5 中性子捕獲療法
NT4 放射免疫治療
NT4 c t－誘導放射線治療
NT1 眼科学
NT1 血液学
NT1 産業医学
NT1 歯科医
NT1 治療
NT2 遺伝子治療
NT2 応急手当
NT2 化学療法
NT2 照射後治療
NT2 複合療法
NT2 放射線治療
NT3 アフターローディング
NT3 小線源照射療法
NT4 放射線塞栓形成法
NT3 体外照射療法
NT3 中性子療法
NT4 中性子捕獲療法
NT3 放射免疫治療
NT3 c t－誘導放射線治療
NT2 免疫療法
NT3 放射免疫治療
NT2 輸血
NT1 獣医学
NT1 小児科学
NT1 神経学
NT1 針鎮痛
NT1 熱帯医学
NT1 婦人科学
NT1 予防衛生
RT 医療職員
RT 医療品
RT 患者
RT 疾病
RT 診断
RT 診断技術
RT 診断利用
RT 生物学

RT 病院
RT 病理学
RT 麻酔
RT w h o（国連世界保健機関）

医学照射用パイオン発生装置

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-05-18
USE ビグミー施設

医学的検査、健康診断

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-07-05
BT1 医療監視
RT 診断
RT 予防衛生

医薬品

USE 薬物

医療監視

1996 年5月まで、SURVEILLANCE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 監視（医療）
SF 監視
NT1 医学的検査、健康診断
RT 医療記録
RT 個人
RT 個人モニタリング
RT 線量預託
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線量
RT 放射能汚染
RT 予防衛生

医療記録

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-05-25
RT 医療監視

医療施設

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-09-26
UF メディカル・センター
NT1 病院
RT 建物
RT 公共医療
RT 公衆衛生

医療職員

BT1 個人
NT1 放射線業務従事者
RT 医学

医療品

NT1 外科器具
NT1 人工器官
NT2 人工心臓
RT 医学
RT 薬物
RT i s o m e d

井戸

1976-05-07
NT1 ガスコンデンセート井
NT1 空井戸
NT1 処分井戸
NT1 水井戸
NT1 探鉱井
NT1 地熱井
NT1 注入井
NT1 天然ガス井
NT1 廃坑井
NT1 油井
RT さく井
RT ボーリング孔

RT 井戸ケーシング
RT 貫通
RT 穿孔
RT 破裂
RT 油層障害

井戸ケーシング

1992-05-26
UF ケーシング（井戸）
BT1 装置（equipment）
RT セメント付け
RT パイプ
RT 井戸

井戸型ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

井戸元価格

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-06-06
油田やガス田（すなわち井戸元）の受け渡し地点で売り手がオファーする価格。
BT1 価格
RT 天然ガス井
RT 油井

井戸修理

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
USE 坑井サービス

域内市場

INIS: 1995-03-02; ETDE: 1995-01-03
1987 年12月まで、COMMON MARKETがこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州経済共同体
UF 共同市場
UF 単一市場
*BT1 欧州連合

育成

NT1 大量飼育
RT 栄養
RT 昆虫
RT 飼育動物
RT 食餌
RT 動物の成長

一群理論

*BT1 中性子輸送理論

一酸化炭素

UF コソープ法
*BT1 酸化炭素
RT カルボキシヘモグロビン
RT カルボニル
RT ボッシュプロセス

一酸化炭素レーザー

*BT1 ガスレーザー

一酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
N O（一酸化窒素）。
*BT1 酸化窒素

一次宇宙線

*BT1 宇宙線
NT1 宇宙アルファ粒子
NT1 宇宙ガンマ線バースト
NT1 宇宙核
NT1 宇宙x線バースト
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙線源

一次回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF 自然減
SF 回収
RT 石油
RT 天然ガス

一次元計算

UF 計算 (1次元)
UF 1次元計算
RT 随伴差分法
RT 数学

一次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
RT 蓄電池
RT 電気化学的電池

一次二次ハイブリッド蓄電池

2000-04-12
一次電池と二次電池からなるハイブリッドシステム。
*BT1 蓄電池

一次冷却材ループ

2018-03-19
USE 一次冷却材回路

一次冷却材回路

UF 一次冷却材ループ
*BT1 原子炉冷却系
NT1 冷却材クリーンアップシステム
RT 電磁フィルタ

一直線

NUCLEAR ALIGNMENT でカバーされる概念には使用しない。
RT ビーム光学
RT 位置決め

一倍性

BT1 倍数性
RT 配偶子

一般人の姿勢

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23
USE 世論

一般相対性理論

2000-01-11
UF アインシュタイン引力理論
BT1 場の理論
BT1 相対性理論
RT アインシュタインの場の方程式
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アインシュタイン効果
RT エネルギー運動量テンソル
RT カルーツァ・クライン理論
RT シュヴァルツシルド計量
RT マッハの原理
RT ループ量子重力理論
RT 宇宙定数
RT 宇宙模型
RT 宇宙論
RT 重力
RT 重力レンズ
RT 重力場
RT 重力放射
RT 等価原理
RT 不輝炎物質
RT 量子重力

RT m理論

一般法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

一般量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE 公理論的場の理論

一腹子数

RT 子孫

一粒子模型

UF 独立粒子模型
*BT1 原子核模型
RT シュミットモデル
RT 原子模型
RT 準粒子フォノン模型

逸泥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
坑内に送り込んだ掘削流体量の一部または全量が返ってこなくなった状態。1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 掘削流体
USE 損失

稲妻

BT1 放電
NT1 球電光
RT ホイッスラー電波
RT 嵐

咽喉

USE 咽頭

咽頭

UF へん桃腺 (扁桃腺)
UF 咽喉
UF 鼻咽腔
*BT1 器官
BT1 呼吸器系
BT1 消化器系
RT 口腔
RT 首

因果律

RT シュウィンガーソース理論
RT 量子力学

因数分解

RT 数学

引火性

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-04-19
BT1 燃焼性
RT 火災
RT 点火
RT 燃焼

引火点

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
USE 燃焼性

引張強さ

USE 引張特性

引張特性

UF 引張強さ
UF 強度 (引張)
BT1 機械的性質

NT1 たわみ性
NT1 延性
RT せん断
RT ひずみ
RT ひずみ速度
RT 圧縮強度
RT 応力
RT 極限強さ
RT 耐力強度

飲用水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 飲料水

飲料

UF コーヒー
UF ジュース
UF ワイン
UF 紅茶
BT1 食品
RT お茶の葉
RT コーヒー豆
RT チャノキ
RT 飲料水
RT 牛乳
RT 経口摂取
RT 食餌

飲料産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
BT1 産業
RT ガラス産業
RT 金属工業
RT 食品産業

飲料水

UF 飲用水
*BT1 水
RT 飲料
RT 経口摂取
RT 食餌
RT 食品
RT 水処理
RT 水冷装置
RT 淡水
RT 補助給水系

院内中性子照射

2018-06-04
USE i h n i - 1 炉

陰イオン

1981年5月から1997年2月まで、*CARBANIONS* は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
UF カルボアニオン
UF 水酸基イオン
UF 負イオン
*BT1 イオン
NT1 ヘテロポリアニオン
NT1 水素イオン1マイナス
RT イオンビーム
RT イオン交換材料
RT 化学状態
RT 電解

陰の変数

1985-11-18
1985年12月まで、*NONMEASURABLE VARIABLES* がこの概念を表現するために使用された。
UF 非・測定変数

UF 非測定変数
RT ベル定理
RT 波動関数
RT 量子力学

陰影効果

RT 核反応
RT 散乱
RT 断面積

陰極

BT1 電極
NT1 光電陰極
NT1 中空陰極
RT 陰極ルミネセンス
RT 電子管
RT 熱電子エミッタ

陰極スパッター

BT1 スパッタリング
RT 気相メッキ
RT 物理気相成長法

陰極ルミネセンス

陰極線励起放射。

*BT1 ルミネッセンス
RT 陰極
RT 発光分光学

陰極線管

BT1 電子管
RT イメージ管
RT オンシログラフ
RT 電子走査
RT 表示装置

陰極線管ディジタイザ

UF *p e p r* 装置
*BT1 デジタイザー

陰極防食

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-03-08
1999 年 10 月まで、CORROSION
PROTECTION がこの概念を表現するために
使用された。
BT1 防食処理
RT 孔食
RT 電気化学的腐食

陰電子

USE 電子

右旋性左旋性光学異性体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

宇宙

UF コスモス
UF メタギャラクシー
RT ハッブル効果
RT ホログラフィック原理
RT レリック放射
RT 宇宙模型
RT 宇宙臨界密度
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 銀河系間空間
RT 不輝炎物質

宇宙アルファ粒子

1983-03-14
1983 年 3 月まで、COSMIC RADIATION お
よび ALPHA PARTICLES がこの概念を表
現するために使用された。
*BT1 アルファ粒子
*BT1 一次宇宙線

宇宙ガス

*BT1 ガス
RT 光学深度曲線
RT 星雲
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 分光学成長曲線

宇宙ガンマ線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 宇宙光子

宇宙ガンマ線バースト

*BT1 一次宇宙線
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙 x 線バースト

宇宙ガンマ線線源

BT1 宇宙線源
RT ガンマ線
RT ガンマ線天文学
RT 一次宇宙線
RT 宇宙ガンマ線バースト
RT 宇宙光子

宇宙ニュートリノ

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、NEUTRINOS が *E T D E*
でこの概念を表現するために使用された
。
*BT1 ニュートリノ
*BT1 宇宙核

宇宙のインフレーション

2014-02-26
USE インフレーション宇宙

宇宙マイクロ波背景放射

2003-05-30
USE レリック放射

宇宙 II 中間子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、PIONS が *E T D E* でこ
の概念を表現するために使用された。
*BT1 バイオン
*BT1 二次宇宙線

宇宙化学

BT1 化学
RT 化学組成
RT 金属量
RT 元素の合成
RT 元素組成

宇宙核

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年 3 月まで、COSMIC RADIATION お
よび NUCLEI がこの概念を表現するた
め
に使用された。
*BT1 一次宇宙線
BT1 原子核

宇宙光子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、PHOTONS が *E T D E*
でこの概念を表現するために使用された
。

UF 宇宙ガンマ線
UF 宇宙 x 線
*BT1 宇宙線
*BT1 光子
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙 x 線源
RT x 線銀河

宇宙黒体放射

USE 黒体放射

宇宙雑音

USE 電波雑音

宇宙進化論

USE 宇宙論

宇宙塵

BT1 粉じん
RT ダストプラズマ
RT 星雲
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 星降着

宇宙線

1996-07-08
太陽からの放射線については、SOLAR
RADIATION を見よ。
UF 宇宙粒子
SF 正の超過
*BT1 電離放射線
NT1 一次宇宙線
NT2 宇宙アルファ粒子
NT2 宇宙ガンマ線バースト
NT2 宇宙核
NT2 宇宙 x 線バースト
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 宇宙光子
NT1 宇宙陽子
NT1 硬成分
NT1 軟成分
NT1 二次宇宙線
NT2 宇宙 π 中間子
NT2 宇宙線シャワー
NT3 広域宇宙線空気シャワー
NT2 宇宙線ミューオン
NT2 宇宙中性子
NT2 宇宙電子
NT2 宇宙陽電子
NT2 宇宙 k 中間子
RT ガンマ線天文学
RT しきい剛性
RT チェンタウロ型イベント
RT バックグラウンド放射線
RT フォーブッシュ減少
レリック放射
RT 宇宙線検出
RT 宇宙線伝播
RT 宇宙線流束
RT 宇宙電波源
RT 宇宙飛行
RT 宇宙 x 線源
RT 恒星活動
RT 恒星放射
RT 太陽放射

- RT* 超音速輸送機
- RT* 東西非対称
- RT* 南北非対称
- RT* x線銀河

宇宙線シャワー

- BT1* シャワー
- **BT1* 二次宇宙線
- NT1** 広域宇宙線空気シャワー
- RT* カスケードシャワー
- RT* チェンタウロ型イベント

宇宙線ミュオン

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29*
- 1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および*MUONS*がこの概念を表現するために使用された。
- **BT1* ミュオン
- **BT1* 二次宇宙線

宇宙線検出

- **BT1* 放射線検出
- RT* シャワーカウンタ
- RT* ミュオン検出
- RT* 宇宙線
- RT* 宇宙線分光計
- RT* 荷電粒子検出
- RT* 放射線検出器
- RT* 望遠鏡カウンタ

宇宙線源

- NT1** 宇宙ガンマ線線源
- NT1** 宇宙x線源
 - NT2** 宇宙x線バースト
 - NT2** x線銀河
- RT* 一次宇宙線
- RT* 宇宙電波源

宇宙線伝播

- RT* 宇宙線
- RT* 宇宙線流束

宇宙線分光計

- **BT1* スペクトロメーター
- RT* 宇宙線検出

宇宙線流束

- UF* 束（宇宙線）
- BT1* 放射線束
- RT* 宇宙線
- RT* 宇宙線伝播

宇宙船

- 1995-09-08*
- 1975年1月から1997年3月まで、*NOSE CONES*は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。1976年8月から1997年3月まで、*SPACE VEHICLE COMPONENTS*は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。1980年10月から1997年3月まで、*SPACE TRANSPORT*は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
- UF* 宇宙船コンポーネント
- SF* ノーズコーン
- BT1* 車両
- NT1** ヴェネラ宇宙探査機
- NT1** サリュート軌道ステーション
- NT1** スカイラブ
- NT1** スペースシャトル
- NT1** バイオニア宇宙探査機
- NT1** バイキング宇宙探査機

- NT1** ベガ宇宙探査機
- NT1** ボエジャー宇宙探査機
- NT1** マリナー宇宙探査機
- NT1** ミール軌道ステーション
- NT1** ルーナ宇宙探査機
- NT1** 火星宇宙探査機
- NT1** 国際宇宙ステーション
- NT1** 再突入ビークル
- RT* イオンゾンデ
- RT* ロケット
- RT* 宇宙船電源
- RT* 宇宙飛行
- RT* 衛星
- RT* 空間
- RT* 航空宇宙産業
- RT* 航法計器
- RT* 再突入
- RT* 姿勢制御ロケット
- RT* 打ち上げ
- RT* 電子誘導

宇宙船コンポーネント

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24*
- 必要に応じて、材料や部品に関するディスクリプタを用いよ。1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
- 。
- USE* 宇宙船

宇宙船推進用原子炉

- **BT1* 宇宙用電力源原子炉
- **BT1* 推進用原子炉
- NT1** キウイ号炉
 - NT2** キウイ-t n t 炉
- NT1** パイボスー1 a 炉
- NT1** パイボスー1 b 炉
- NT1** パイボスー2 a 炉
- NT1** ピーウィー—1号炉
- NT1** ピーウィー—2号炉
- NT1** ピーウィー—3号炉
- NT1** ピーウィー—4号炉
- NT1** ローバー炉
- NT1** n e r v a（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
- NT1** n r x — a 1 炉
- NT1** n r x — a 2 炉
- NT1** n r x — a 3 炉
- NT1** n r x — a 4 — e s t 炉
- NT1** n r x — a 5 炉
- NT1** n r x — a 6 炉
- NT1** n r x — a 7 炉
- NT1** t w m r 炉
- NT1** x e — 2 号炉
- RT* 水素冷却炉
- RT* 分裂プラズマ

宇宙船電源

- **BT1* 電源
- RT* 宇宙船
- RT* 原子力電池
- RT* 電力

宇宙中性子

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29*
- 1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および*NEUTRONS*がこの概念を表現するために使用された。
- **BT1* 中性子
- **BT1* 二次宇宙線

宇宙定数

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08*
- 膨張も収縮もしない静的な宇宙モデルのために導入したアインシュタイン重力場方程式の宇宙項の係数。
- RT* アインシュタインの場方程式
- RT* 一般相対性理論
- RT* 時空

宇宙電子

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29*
- 1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および*ELECTRONS*がこの概念を表現するために使用された。
- **BT1* 電子
- **BT1* 二次宇宙線

宇宙電波源

- NT1** クェーサー
- NT2** ブルーギャラクシー
- NT1** とかげ座 b 1 型天体
- NT1** パルサー
- NT1** 超新星残がい
 - NT2** カニ星雲
- NT1** 電波銀河
- NT1** h 1 領域
- NT1** h 2 領域
- RT* マルカリアン銀河
- RT* 宇宙線
- RT* 宇宙線源
- RT* 電波天文学
- RT* 電波放射

宇宙飛行

- 1980年10月から1997年3月まで、*SPACE TRANSPORT*は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
- RT* アポロ計画
- RT* ヴェネラ宇宙探査機
- RT* オゴ地球物理観測衛星
- RT* スペースシャトル
- RT* ロケット
- RT* 宇宙線
- RT* 宇宙船
- RT* 衛星
- RT* 火星宇宙探査機
- RT* 軌道周回太陽観測衛星
- RT* 空間
- RT* 再突入
- RT* 太陽フレア
- RT* 放射線防護（radiation protection）
- RT* 無重力

宇宙飛行士

- BT1* 個人
- RT* 航空関連事業従事者

宇宙兵器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29*
- UF* 対ミサイル用システム
- UF* 対衛星システム
- RT* エネルギー指向型兵器
- RT* 国防
- RT* 弾道ミサイル防衛

宇宙膨張

- 2015-06-05*
- 初期宇宙における指数関数的な空間膨張。
- UF* 膨張（宇宙）
- RT* インフレーション宇宙

RT ブレーン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 量子重力

宇宙模型

UF アインシュタイン・デジタルモデル
UF 模型 (宇宙)
BT1 数理モデル
NT1 インフレーション宇宙
RT ブレーン
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 宇宙膨張
RT 宇宙臨界密度
RT 渦理論
RT 銀河の進化
RT 原始惑星
RT 原子星
RT 星降着
RT 太陽系星雲
RT 膨張
RT 惑星系降着
RT m理論

宇宙輸送

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-10-27
SPACE FLIGHT かつまた *SPACE VEHICLES* かつまた 下記のディスクリプタを用いよ。1997 年3 月まで*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 輸送

宇宙用電力源原子炉

UF 宇宙用電力源装置用原子炉
UF *s p u r* 炉
**BT1* モバイル炉
**BT1* 動力炉
NT1 宇宙船推進用原子炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-t n t 炉
NT2 パイボスー1 a 炉
NT2 パイボスー1 b 炉
NT2 パイボスー2 a 炉
NT2 ピーウィーー1 号炉
NT2 ピーウィーー2 号炉
NT2 ピーウィーー3 号炉
NT2 ピーウィーー4 号炉
NT2 ローバー炉
NT2 *n e r v a* (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
NT2 *n r x - a 1* 炉
NT2 *n r x - a 2* 炉
NT2 *n r x - a 3* 炉
NT2 *n r x - a 4 - e s t* 炉
NT2 *n r x - a 5* 炉
NT2 *n r x - a 6* 炉
NT2 *n r x - a 7* 炉
NT2 *t w m r* 炉
NT2 *x e - 2* 号炉
NT1 *s n a p* 炉
NT2 *s n a p 1 0* 号炉
NT3 *s 1 0 f s - 1* 号炉
NT3 *s 1 0 f s - 3* 号炉
NT3 *s 1 0 f s - 4* 号炉
NT2 *s n a p 2* 号炉
NT3 *s 2 d s* 炉
NT2 *s n a p 5 0* 号炉
NT2 *s n a p 8* 号炉

NT3 *s 8 d r* 炉
NT3 *s 8 e r* 炉
宇宙用電力源装置用原子炉
2000-04-12
USE 宇宙用電力源原子炉

宇宙陽子

INIS: 1983-03-14; *ETDE*: 1975-07-29
1975 年7 月まで、*PROTONS* が*ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
**BT1* 宇宙線
**BT1* 陽子

宇宙陽電子

INIS: 1983-03-14; *ETDE*: 1975-07-29
1983 年3 月まで、*COSMIC RADIATION* および*POSITRONS* がこの概念を表現するために使用された。
**BT1* 二次宇宙線
**BT1* 陽電子

宇宙粒子

USE 宇宙線

宇宙臨界密度

2014-02-26
RT 宇宙
RT 宇宙模型

宇宙論

UF 宇宙進化論
NT1 ディラック宇宙論
NT1 量子宇宙論
RT シュヴァルツシルド計量
RT ハッブル効果
RT ブラックホール
RT ホワイトホール
RT マッハの原理
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 起源
RT 銀河の進化
RT 恒星進化
RT 高エネルギー限界
RT 時空
RT 赤方偏移
RT 低エネルギー限界
RT 天体物理学
RT 普遍定数
RT 物質

宇宙K 中間子

INIS: 1985-12-10; *ETDE*: 1975-07-29
1975 年7 月まで、*KAONS* が*ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
**BT1* 二次宇宙線
**BT1* *k* 中間子

宇宙X線バースト

INIS: 1983-02-04; *ETDE*: 1981-03-17
**BT1* 一次宇宙線
**BT1* 宇宙x 線源
RT 宇宙ガンマ線バースト
RT x 線

宇宙X線源

BT1 宇宙線源
NT1 宇宙x 線バースト
NT1 x 線銀河
RT ガンマ線天文学
RT 宇宙光子
RT 宇宙線

RT 降着円盤
RT x 線

宇宙x線

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-02-23
USE 宇宙光子

羽根

RT フィン
RT 原子炉構成要素

羽毛

RT 鳥
RT 皮膚

雨

BT1 大気降下物
NT1 酸性雨
RT モンスーン
RT 雨水
RT 液滴
RT 自然災害
RT 雪
RT 洗い流し
RT 地滑り
RT 嵐

雨戸

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-21
**BT1* 窓
RT 耐気候性
RT 断熱

雨水

**BT1* 水
NT1 林内雨
RT 雨
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 流出

渦

RT 乱れ

渦巻流動

INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 1976-11-01
1981 年10 月まで*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 渦流れ

渦増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-02
翼端からの渦空気流を利用する空気力学的翼の終端部に位置する水平軸タービン。
**BT1* 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

渦虫類

**BT1* へん形動物門 (へん形動物門)
NT1 プラナリア

渦電流

電流に限定。
**BT1* 電流
RT 渦電流探傷検査

渦電流探傷検査

**BT1* 過流探傷検査
RT 渦電流

渦鞭毛虫類

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 鞭毛虫類

渦理論

2014-07-04
流体力学には使用しない。
RT アプリコンソフ理論
RT ソリトン
RT ロトン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 固体物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 場の量子論

渦流れ

1981 年 10 月まで、SWIRL FLOW が $E\ T\ D$
 E でこの概念を表現するために使用され
た。
UF 渦巻流動
BT1 流体流動
RT 超流動

渦 (磁気)

USE 磁束

蔚珍 (ULCHIN) — 1 号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー 1 号炉
UF 蔚珍 (uljin) — 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) — 2 号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー 2 号炉
UF 蔚珍 (uljin) — 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) — 3 号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー 3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) — 4 号炉

1997-10-03
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー 4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (uljin) — 1 号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) — 1 号炉

蔚珍 (uljin) — 2 号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) — 2 号炉

蔚珍—5 号炉

2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍—6 号炉

2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー 6 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

浦項放射光実験施設

2003-05-08
*BT1 放射光源
RT 光源

運河マニビエ

2004-12-15
USE マニビエ運河 (スロバキア)

運河 (水路)

USE 内陸水路

運送保険

USE 保険

運転

NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
RT スタンバイモード
RT 起動
RT 自動車運転者
RT 保守管理

運転費

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-02-23
BT1 費用
RT 経済分析
RT 資本化費用

運転 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-04-17
USE 原子炉運転

運転 (原子炉)

2000-04-12
USE 原子炉運転

運動

NT1 回転
NT1 固有運動
NT1 地動
RT ブラウン運動
RT 案内中心近似
RT 運動エネルギー
RT 角運動量
RT 軌跡
RT 線運動量
RT 速度
RT 動態

運動エネルギー

BT1 エネルギー
NT1 横エネルギー
RT カーマ
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT 位置エネルギー
RT 運動
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 線運動量
RT 速度
RT 低温核分裂
RT 粒子ラビディティー

運動学 (粒子)

USE 粒子運動学

運動方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ハミルトン関数
RT ラグランジュの関数

RT リミットサイクル
RT 正準変換
RT 調和振動子
RT 非調和振動子
RT 粒子運動学
RT 力学

運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
UF 移行 (運動量)
NT1 角運動量移行
NT1 四元運動量移行
NT1 直線運動量移行

運動量冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
ビーム運動量の統計的変動を感知、補正
するフィードバックによって、荷電粒子
ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな
低減。
UF 確率運動量冷却
*BT1 確率冷却

運動量 (横)

USE 横運動量

運動量 (角)

USE 角運動量

運動量 (縦)

USE 縦運動量

運動量 (線)

USE 線運動量

運動論的方程式

1996-07-18
原子炉動特性については、REACTOR
KINETICS EQUATIONS を見よ。
BT1 方程式
NT1 ボルツマン方程式
RT ガス
RT ブラズマ
RT 衝突
RT 統計力学

運搬装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 コンベア
NT2 チェーンコンベヤー
NT2 ベルトコンベア
NT1 ローダ
NT2 カッターローダ
NT3 ドラムカッター
NT3 ホーベル
NT3 頭出しマシン
NT3 連続採炭機
NT1 鉱車
RT マテリアルハンドリング
RT 坑内運送
RT 鉱山設備

運輸部門

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1977-07-23
SF 最終需要部門
RT タクシー
RT 交通機関
RT 部門別分析
RT 輸送

運用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-05
USE 耐用寿命

雲

地球大気中の雲に限定。星間雲については、*COSMIC DUST* もしくは *COSMIC GASES* を見よ。

NT1 放射能雲
NT1 夜光雲
RT 気象学
RT 空
RT 水
RT 大気降下物
RT 天気
RT 曇天
RT 嵐

雲母

UF ソーダ雲母
***BT1** ケイ酸塩鉱物
NT1 パーミキュライト、苦土蛭石
NT1 黒雲母
NT1 白雲母
RT キンバーライト
RT ペグマタイト
RT 誘電材料
RT 誘電体飛跡検出器

雲量（気象学）

1992-03-25
USE 曇天

映像増強管

UF 増強管（映像）
RT イメージコンバータ
RT 画像処理
RT 放射線防護（radiation protection）
RT x線透視法

栄養

RT 育成
RT 栄養欠乏
RT 栄養素
RT 家畜飼養
RT 食餌
RT 食品
RT 大量飼育
RT 動物育種

栄養欠乏

UF 栄養失調
UF 欠乏（栄養）
RT 栄養
RT 食餌

栄養失調

USE 栄養欠乏

栄養素

RT 栄養
RT 給餌
RT 樹液
RT 食餌
RT 食品
RT 生体異物
RT 培地
RT 肥料
RT 富栄養化

栄養繁殖

1999-05-05
BT1 クローン化
RT 植物
RT 不定芽技術
RT 複製

永久磁石

***BT1** 磁石
RT 磁気特性

永久凍土層

INIS: 1992-07-21; *ETDE*: 1976-01-23
永続的に凍結した地面で、数年間氷点下の温度が継続する場所に発生。
RT アラスカノーススロープ
RT アラスカ石油パイプライン
RT 土
RT 北極地帯

永年方程式

BT1 方程式
RT 固有値
RT 行列

英国

1995-04-03
UF イングランド
UF グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国（英国）
UF スコットランド
UF 北アイルランド
SF ジブラルタル
***BT1** 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アイリッシュ海
RT セヴァーン川
RT パーミューダ諸島
RT h b t x 逆磁場ピンチ型装置
RT o e c d（経済協力開発機構）
RT u k a e a（英国原子力公社）

英国ガス会社プロセス

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-01-07
USE c r g（低温改質）プロセス

英国の機関

BT1 国家機関
NT1 英国国立物理学研究所
NT1 英国石炭会社
NT1 英国 n i i（原子力施設検査局）
NT1 b n f l（英国原子燃料会社）
NT1 n c s r（国立システム信頼性センター）
NT1 n r p b（英国放射線防護委員会）
NT1 u k a e a（英国原子力公社）
NT2 カラム研究所
NT2 a e r e（ハーウェル原子力研究所）

英国王立海軍大学－ジェイソン炉

1993-11-10
USE ジェイソン炉

英国原子燃料会社

INIS: 1980-04-02; *ETDE*: 1980-05-06
USE b n f l（英国原子燃料会社）

英国原子力公社

1977-03-14
USE u k a e a（英国原子力公社）

英国原子力施設検査局

INIS: 1993-11-10; *ETDE*: 1983-07-07
USE 英国 n i i（原子力施設検査局）

英国国立物理学研究所

INIS: 1994-08-12; *ETDE*: 1983-03-07
1994 年 8 月まで、UK NATIONAL PHYSICAL LAB がこの概念を表現するために使用された。
***BT1** 英国の機関

英国実験原子炉事業団

1993-11-04
USE b e p o 炉

英国製ルイサイト解毒剤

INIS: 2005-01-31; *ETDE*: 2005-02-01
USE ジメルカプロール

英国石炭会社

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1989-05-17
***BT1** 英国の機関

英国放射線防護委員会

INIS: 1993-11-09; *ETDE*: 1980-01-24
USE n r p b（英国放射線防護委員会）

英国 N I I（原子力施設検査局）

INIS: 1983-06-02; *ETDE*: 1983-07-07
英国原子力施設検査局。
UF 英国原子力施設検査局
UF 原子力施設検査局
UF n i i（英国原子力施設検査局）
***BT1** 英国の機関

英領ギアナ

1999-05-05
現在のガイアナ共和国、1999 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ガイアナ共和国

衛星

1996-01-24
NT1 アストロン衛星
NT1 アリエル衛星
NT1 アルーエット衛星
NT1 インターコスモス磁気圏観測衛星
NT1 オゴ地球物理観測衛星
NT1 コスモス衛星
NT1 サリユート軌道ステーション
NT1 シーサット海洋観測衛星
NT1 スカイラブ
NT1 ニンバス気象衛星
NT1 プログノーズ科学衛星
NT1 プロトン衛星
NT1 ミール軌道ステーション
NT1 モルニヤ衛星
NT1 ランドサット地球観測衛星
NT1 軌道周回太陽観測衛星
NT1 月
NT1 国際宇宙ステーション
NT1 生物衛星
NT1 静止衛星
NT1 静止気象衛星
NT1 探査衛星
NT1 電力継電衛星
NT1 a t s（応用技術）衛星
NT1 i m p 衛星
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 遠隔探査
RT 軌道上太陽発電所
RT 全地球測位システム

衛星軌道太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
地上の太陽光発電所に濃縮太陽放射を提供。
*BT1 太陽熱反射鏡
RT ソーラー発電所
RT 軌道上太陽発電所

衛星大気

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
衛星の大気。
BT1 大気
NT1 月の大気

衛星電力システム

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-05-02
USE 軌道上太陽発電所

衛生埋立地

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1975-09-11
廃棄物の生物学的に安全な処分のための埋立場所。
UF 埋め立て
UF 埋立
*BT1 廃棄物処分
RT 地層処分
RT 米国スーパーファンド法
RT 埋立地ガス

衛生 (公衆)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 公衆衛生

液・液抽出

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28
USE 溶媒抽出

液化

UF 熔解
BT1 熱化学法
NT1 原位置液化
NT1 石炭液化
NT2 エクソン液化プロセス
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 コスチームプロセス
NT2 サゾール-ii プロセス
NT2 サゾールプロセス
NT2 シンソイル・プロセス
NT2 ジントールプロセス
NT2 ダウ・液化プロセス
NT2 バイロソルプロセス
NT2 パムコ・プロセス
NT2 ベルギウスプロセス
NT2 液相メタノールプロセス
NT2 触媒水素化溶媒とプロセス
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 b c l プロセス
NT2 c f f c プロセス
NT2 c o e d プロセス
NT2 h - 石炭プロセス
NT2 s r c - i i プロセス
NT2 t s l プロセス
RT 蒸気凝縮
RT 融解

液化ガス

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-21
*BT1 液体
NT1 液化石油ガス
NT1 液化天然ガス
RT 低温液体

液化機

2000-04-12
USE 蒸気凝縮器

液化石油ガス

1992-03-10
UF l p (液化石油) ガス
*BT1 液化ガス
BT1 石油製品
*BT1 天然ガス液
RT プラント凝縮液
RT リースコンデンセート
RT 液化天然ガス
RT 暖房油
RT l p g (液化石油ガス) 産業

液化天然ガス

1992-03-10
UF l n g (液化天然ガス)
*BT1 液化ガス
*BT1 天然ガス
RT ノーススター・プロジェクト
RT 液化石油ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 液体燃料
RT 天然ガス液
RT 臨港施設
RT l n g (液化天然ガス) プラント

液化天然ガスもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-06-06
USE ガスもれ

液化天然ガス工業

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1978-06-14
*BT1 天然ガス産業
RT 液化天然ガス
RT l n g (液化天然ガス) プラント

液晶

*BT1 液体
BT1 結晶
RT ポッケルスセル

液状アスファルト

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
USE 石油残留物

液相エピタキシ

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1982-10-20
基板と接触している過飽和融液からの沈殿から得られたエピタキシャル成長。薄膜結晶成長技術のひとつである。
*BT1 エピタキシー
RT 結晶成長

液相メタノールプロセス

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1983-05-21
DOEのためにケミカル・システムズ社が開発した間接的炭炭液化プロセス。
*BT1 石炭液化
RT メタノール

液相メタン発酵プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
ERDAとAGAの後援の下でケミカル・システムズ社が開発したプロセス。全体的な目的は、液体流動床を使用して、石炭由来の合成ガスをSNGの主成分としてのメタンに変換するための実用的かつ有用な方法を開発することである。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

液相焼結

USE 焼結

液体

UF 液体磁石
UF 強磁性流体
UF 磁気液体
BT1 流体
NT1 ブラックリキッド
NT1 液化ガス
NT2 液化石油ガス
NT2 液化天然ガス
NT1 液晶
NT1 液体金属
NT1 石炭液体油
NT1 天然ガス液
NT2 プラント凝縮液
NT2 リースコンデンセート
NT2 液化石油ガス
NT2 天然ガスコンデンセート
NT1 d n a p l (重非水液)
RT ボイド率
RT 液体の流れ
RT 液滴
RT 構造係数
RT 状態図
RT 蒸気
RT 静圧軸受ベアリング
RT 分散
RT 流動点

液体イオン交換器

*BT1 イオン交換材料

液体サイクロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-27
USE 粉体分離器

液体シンチレーション計数器

*BT1 シンチレーション計数器
RT シンチレーション冷却
RT 液体シンチレーター

液体シンチレーター

BT1 蛍リン光体
RT シンチレーション計数
RT テルフェニル
RT 液体シンチレーション計数器

液体ナトリウム・水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-03-28
USE 熔融金属－水反応

液体の流れ

BT1 流体流動
RT 液体
RT 混相流
RT 水力学
RT 透水係数
RT 二相流

RT 熱伝導率

液体レーザー

INIS: 1999-08-16; ETDE: 1977-05-07

BT1 レーザー

NT1 色素レーザー

液体汚染モニター

*BT1 放射線モニター

RT 放射能汚染

液体均質炉

*BT1 均質原子炉

*BT1 流体燃料炉

NT1 水均質炉

NT2 アーガス炉

NT2 ギドラ炉

NT2 ネバダ大学炉

NT2 a i l - 7 7 炉

NT2 b e r - 2 号炉

NT2 b y u l - 7 7 炉

NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT2 d r - 1 号炉

NT2 f r f 炉

NT2 h r e - 2 炉

NT2 j r r - 1 号炉

NT2 k e w b 炉

NT2 k s t r 炉

NT2 n c s c r - 1 号炉

NT2 p r n c - l - 7 7 炉

NT2 s u p o 炉

NT2 w r r r 炉

RT 燃料溶液

液体金属

UF 液体金属冷却材

*BT1 液体

*BT1 金属元素

RT 冷却材

液体金属・水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

USE 溶融金属－水反応

液体金属試験施設

2000-04-12

USE 試験施設

液体金属燃料

*BT1 液体燃料

*BT1 核燃料

RT 流体燃料炉

液体金属冷却材

USE 液体金属

液体金属冷却炉

BT1 原子炉

NT1 カリウム冷却炉

NT2 e b r - 1 号炉

NT2 s e r 炉

NT2 s n a p - t s f 炉

NT2 s n a p 1 0 号炉

NT3 s 1 0 f s - 1 号炉

NT3 s 1 0 f s - 3 号炉

NT3 s 1 0 f s - 4 号炉

NT2 s n a p t r a n 炉

NT1 ナトリウム冷却炉

NT2 エンリコ・フェルミー 1 号炉

NT2 クリンチリバー高速増殖炉

NT2 シニア－2 号炉

NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT2 セフォー炉

NT2 ナトリウム黒鉛型炉

NT3 s r e 炉

NT2 フェニックス炉

NT2 ペロヤルスク－3 号炉

NT2 ペロヤルスク－4 号炉

NT2 もんじゅ

NT2 ラプソディー炉

NT2 ランプレー 1 号炉

NT2 b n - 1 6 0 0 炉

NT2 b n - 3 5 0 炉

NT2 b n - 1 2 0 0 炉

NT2 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉

NT2 c d f r (商用実証高速) 炉

NT2 e b r - 1 号炉

NT2 e b r - 2 号炉

NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

NT2 k n k (カールスルーエ) 炉

NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

NT2 p f r (高速増殖原型) 炉

NT2 s b r - 5 号炉

NT2 s e r 炉

NT2 s n a p - t s f 炉

NT2 s n a p 1 0 号炉

NT3 s 1 0 f s - 1 号炉

NT3 s 1 0 f s - 3 号炉

NT3 s 1 0 f s - 4 号炉

NT2 s n a p t r a n 炉

NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT2 z r r 炉

NT1 リチウム冷却炉

NT1 鉛冷却炉

NT2 鉛ビスマス冷却炉

NT3 ミュラー施設

NT2 b r e s t - o d - 3 0 0 炉

NT1 水銀冷却炉

NT2 クレメンティーン炉

NT2 s b r - 2 号炉

NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

NT2 エンリコ・フェルミー 1 号炉

NT2 カルパッカム l m f b r 炉

NT2 クリンチリバー高速増殖炉

NT2 シニア－2 号炉

NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT2 ビーナス炉

NT2 フェニックス炉

NT2 ペロヤルスク－3 号炉

NT2 ペロヤルスク－4 号炉

NT2 もんじゅ

NT2 ラプソディー炉

NT2 常陽炉

NT2 b n - 1 6 0 0 炉

NT2 b n - 3 5 0 炉

NT2 b n - 1 2 0 0 炉

NT2 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉

NT2 c d f r (商用実証高速) 炉

NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉

NT2 e b r - 1 号炉

NT2 e b r - 2 号炉

NT2 p f r (高速増殖原型) 炉

NT2 p l b r 炉

NT2 s b r - 1 号炉

NT2 s b r - 2 号炉

NT2 s b r - 5 号炉

NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT1 n a k 冷却炉

NT2 e b r - 1 号炉

NT2 s 1 0 f s - 1 号炉

NT2 s 1 0 f s - 3 号炉

NT2 s 1 0 f s - 4 号炉

NT2 s 2 d s 炉

NT2 s 8 d r 炉

NT2 s 8 e r 炉

NT2 s e r 炉

NT2 s n a p t r a n 炉

NT1 s z r 型炉

NT2 k n k (カールスルーエ) 炉

NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

液体金属MHD発電機

1975-12-09

*BT1 閉サイクルm h d 発電機

液体磁石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997 年 3 月まで、MAGNETIC LIQUIDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 液体

USE 磁性材料

液体浸透探傷検査

UF 蛍光浸透探傷試験

UF 浸透探傷検査 (液体)

*BT1 非破壊試験

液体卓越熱水対流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

SEE 地熱水系

液体電離箱

*BT1 電離箱

液体燃料

BT1 燃料

NT1 アルコール燃料

NT2 エタノール燃料

NT2 メタノール燃料

NT1 ガソホル

NT1 ガソリン

NT2 無鉛化ガソリン

NT1 ジェットエンジン燃料

NT1 ディーゼル燃料

NT1 バイオディーゼル燃料

NT1 液体金属燃料

NT1 酸素添加燃料

NT1 灯油

NT1 燃料油

NT2 残留燃料

NT2 暖房油

NT1 燃料溶液

NT1 溶融塩燃料 (molten salt fuels)

RT 液化天然ガス

RT 自動車用燃料

RT 石炭液体油

液体廃棄物

UF 液体流出物

UF 汚水処理

UF 下水処理
UF 廃液
UF 流出物（液体）
SF 放出（産業）
BT1 廃棄物
NT1 バルブ廃液
NT1 廃水
NT2 シェールタール水
RT セラミックス熔融炉
RT バイオ吸着剤
RT ブルーム
RT 化学的酸素要求量
RT 化学流出物
RT 再注入
RT 産業廃棄物
RT 酸性鉱山排水
RT 湿式酸化過程
RT 浸出液
RT 水
RT 水質汚染モニター
RT 生化学的酸素要求量
RT 生物学的廃棄物
RT 地下水
RT 地層処分
RT 地表水
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 廃棄物処理
RT 排出税
RT 放射性流出物
RT 有機性廃棄物

液体排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
源から地下水などの流体を抜き取るプロセス。また抜き取られた流体の量。
UF 地下水排出
RT 地下水
RT 地熱流体

液体比例カウンタ

*BT1 比例計数管

液体保持回復

BT1 生物学的回復

液体流出物

USE 液体廃棄物

液柱クロマトグラフィー

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 クロマトグラフィー
NT1 高速液体クロマトグラフィー

液滴

BT1 粒子
RT エアロゾル
RT スプレー冷却
RT 雨
RT 液体
RT 洗い流し
RT 大気降下物
RT 微粒化
RT 噴霧
RT 粒度

液滴捕そく分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ミスト分離器

液滴模型

*BT1 原子核模型
RT ワイゼッカー公式
RT 中性子放出

疫学

RT エイズ
RT 感染症
RT 原子爆弾生存者
RT 疾病
RT 人口
RT 病害抵抗性
RT 病気発生
RT 予防衛生

越境汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1980-03-29
放射性でない汚染に限定。放射性汚染についてはTRANSFRONTIER
CONTAMINATIONを用いよ。
UF 国境を越えた汚染
BT1 汚染
RT 越境放射能汚染
RT 遠距離輸送
RT 汚染規制
RT 汚染防止法
RT 二国間条約

越境放射能汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
放射性汚染に限定。TRANSFRONTIER
POLLUTIONをも見よ。
BT1 放射能汚染
RT 越境汚染
RT 環境移行
RT 二国間条約
RT 放射性核種移動
RT 放射能汚染規制

越冬

UF 芽層
RT 睡眠
RT 低体温症

円形ポイント集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

円形加速器

UF ライノトロン
BT1 加速器
NT1 サイクロトロン
NT2 クラコーu-120サイクロトロン
NT2 マイクロトロン
NT3 レーストラックマイクロトロン
NT2 可変エネルギーサイクロトロン
NT3 カルカットサイクロトロン
NT3 チャンディーガルサイクロトロン
NT2 超伝導サイクロトロン
NT3 テキサス超電導サイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 等時性サイクロトロン
NT3 アイントホーフェンサイクロトロン
NT3 アリスサイクロトロン
NT3 オスロサイクロトロン
NT3 オルセーサイクロトロン

NT3 カールスルーエサイクロトロン
NT3 カザフスタンサイクロトロン
NT3 キエフサイクロトロン
NT3 クラコーaic-144サイクロトロン
NT3 グルノーブルサイクロトロン
NT3 サイクロンサイクロトロン
NT3 サラサイクロトロン
NT3 テキサス超電導サイクロトロン
NT3 テキサス a & m 大 サイクロトロン
NT3 デブレツェンサイクロトロン
NT3 ハジサイクロトロン (haizy cyclotron)
NT3 プリンストンサイクロトロン
NT3 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT3 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT3 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT3 ワルシャワサイクロトロン
NT3 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
NT3 東北サイクロトロン
NT3 a a b o サイクロトロン
NT3 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT3 g a n i l サイクロトロン
NT3 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
NT3 i n r サイクロトロン
NT3 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT3 i u (インディアナ大学) サイクロトロン
NT3 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
NT4 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT4 j i n r d c -110 サイクロトロン
NT4 j i n r u -400m サイクロトロン
NT3 j u l i c サイクロトロン
NT3 k v i サイクロトロン
NT3 m s u サイクロトロン
NT3 n a c サイクロトロン
NT3 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
NT3 n r l サイクロトロン
NT3 o r n l イソクロナスサイクロトロン
NT3 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT3 s i n サイクロトロン
NT3 t r i u m f サイクロトロン
NT3 u c l r l サイクロトロン
NT4 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 8 8 インチサイクロトロン
NT2 分離軌道型サイクロトロン
NT2 n b i サイクロトロン
NT1 シンクロサイクロトロン
NT2 ウプサラシンクロサイクロトロン

NT2 オルセーシンクロサイクロトロン

NT2 ハーウェル・シンクロサイクロトロン

NT2 ハーバード・シンクロサイクロトロン

NT2 バークレーシンクロサイクロトロン

NT2 マギルシンクロサイクロトロン

NT2 レニングラードシンクロサイクロトロン

NT2 c e r n シンクロサイクロトロン

NT2 i k o シンクロサイクロトロン

NT2 j i n r フェソトロン

NT1 シンクロトロン

NT2 エレバンシンクロトロン

NT2 ケンブリッジ電子加速器

NT2 コーギー蓄積リング

NT2 コーネル10-g e v シンクロトロン

NT2 サターン

NT2 サターンii

NT2 ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）

NT2 セルブホフ・シンクロトロン

NT2 セルブホフ・テバトロン

NT2 トムスク・シンクロトロン

NT2 ニムロッドシンクロトロン

NT2 パクラ・シンクロトロン

NT2 フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）

NT2 フェルミ研究所加速器

NT2 フラスカティシンクロトロン

NT2 プリンストンシンクロトロン

NT2 ブルックヘブン国立研究所 ags

NT2 ベバトロン

NT2 ボン・シンクロトロン

NT2 超電導超大型コライダー

NT2 東京シンクロトロン（k e k - a t f）

NT2 陽子加速装置

NT2 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)

NT2 c e r n p s（陽子）シンクロトロン

NT2 c e r n s p s（スーパー陽子）シンクロトロン

NT2 d e s y（ドイツ電子シンクロトロン）

NT2 e s c a r 蓄積リング

NT2 f i a n（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン

NT2 h i m a c（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）

NT2 i t e p (理論実験物理学研究所)シンクロトロン

NT2 j - p a r c シンクロトロン

NT2 j i n r ニュークロトロン

NT2 k e k シンクロトロン

NT2 l a m p f（ロスアラモス中間子物理学研究施設）シンクロトロンii

NT2 l e p 蓄積リング

NT2 l u s y

NT2 m u r a シンクロトロン

NT2 n i n a シンクロトロン

NT2 s e s a m e 蓄積リング

NT2 s i s シンクロトロン

NT2 z g s（ゼロ傾斜シンクロトロン）

NT1 ベバラック

NT1 ベータトロン

NT1 f a i r 加速器複合施設

NT2 加速器複合施設

NT3 e l s a 加速器複合施設

NT1 n i c a コライダー

RT 空洞共振器

RT 高周波系

RT 超伝導空洞共鳴器

RT 導波管

円形形状

BT1 配置

円形炉心パルス炉

USE a c p r（円形炉心パルス）炉

円形炉心研究炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE a c p r（円形炉心パルス）炉

円錐形状

ETDE: 1975-09-11

BT1 配置

円筒型異常

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 幾何収差

円筒型形状

BT1 配置

RT シリンダ

円盤（降着）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 降着円盤

園芸

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1980-10-27

果物、野菜、花卉の成長に関する科学。

BT1 農業

RT ガーデニング

RT 温室

RT 収穫

堰付き油回収システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

***BT1** 汚染制御装置

RT 水質汚染制御

RT 石油流出

延伸

***BT1** 材料加工

RT 冷間加工

延性

***BT1** 引張特性

RT 延性・脆性遷移

RT 脆性・延性遷移

RT 塑性

延性・脆性遷移

UF 遷移（延性・脆性）

RT 延性

RT 脆化

RT 脆性

RT 遷移温度

沿岸

USE 岸

沿岸サイト

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1979-12-10

海上サイトと沿岸サイトの両方について触れている場合、海上サイトと組み合わせることに限定。

RT 海上サイト

沿岸水域

1997-06-19

地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、TERRITORIAL WATERS を用いよ。

BT1 地表水

NT1 河口

NT2 フィヨルド

NT2 ロング・アイランド湾

NT1 湾

NT2 オンスロー湾

NT2 ガルヴェストン湾

NT2 セクイム・ベイ

NT2 チェサピーク湾

NT2 デラウェア湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ビスケー湾

NT2 ファンディ湾

NT2 プルドーベイ

NT2 マタゴルダ湾

RT 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）

RT 沿岸領域

RT 海

RT 海上サイト

RT 岸

RT 専管水域

RT 大陸縁辺

RT 大陸斜面

RT 大陸棚

RT 中部大西洋海湾

RT 南大西洋海岸

沿岸地域管理法（COASTAL ZONE MANAGEMENT ACTS）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-17

1994年8月まで、単数形が用いられた。

UF 沿岸地域管理法（coastal zone management act）

BT1 法律

RT 沿岸水域

RT 沿岸領域

RT 大陸棚

沿岸地域管理法（coastal zone management act）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18

USE 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）

沿岸領域

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-02-19

海や湖、海岸線近くの、不特定範囲の陸域。

NT1 河川三角州

NT1 岸

RT 沿岸水域

RT 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）

RT 洪水調節

演算子（数学）

USE 数学演算子

演算子（量子理論）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE 量子演算子

演算子（量子力学）

USE 量子演算子

演算増幅器

*BT1 増幅器

炎

- SF 火の玉
- NT1 ベルヌーイ法
- NT1 層流火炎
- RT フラッシュバック
- RT よどみ点
- RT 火炎伝播
- RT 消炎
- RT 吹き飛ばし
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 抑制

炎光光度分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE 発光分光学

炎光光度法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
BT1 光度計測
RT 分光学
RT 分光測光

炎症

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 解熱薬
- RT 感染症
- RT 旋毛虫症
- RT 肉芽腫
- RT 肺臓炎

煙

- *BT1 エアロゾル
- BT1 残留
- NT1 タバコ煙
- RT すす
- RT ブルーム
- RT 視界
- RT 排気筒
- RT 放射線煙感知器

煙道ガス

1976-07-16
UF 燃焼ガス
*BT1 気体廃棄物
RT 乾式スクラバー
RT 湿式スクラバ
RT 洗鉋
RT 選択接触還元
RT 燃焼生成物
RT 復水ボイラー

煙突

1975-08-22
気体の排出については、STACKS を用いよ。
NT1 ソーラーチムニー
RT 空洞
RT 暖炉
RT 地下爆発
RT 排気系

RT 爆破刺激

縁局所化モード

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
UF $e\,l\,m$ （プラズマ物理学）
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT h-モードプラズマ閉じ込め

縁故採用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
SEE 人事管理

遠隔監視装置

- BT1 装置（equipment）
- RT テレビジョン
- RT ビデオテープ
- RT ホットセル
- RT 遠隔操作装置
- RT 光学系
- RT 実験室設備
- RT 照明装置

遠隔治療

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線治療

遠隔制御

- BT1 制御
- RT サーボ機構
- RT 遠隔操作
- RT 無人航空機
- RT 油圧制御装置

遠隔操作

- RT グローブボックス
- RT サンプル交換機
- RT ホットセル
- RT ホットラボ
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT マニピュレータ
- RT マン・マシンシステム
- RT 遠隔制御
- RT 遠隔操作装置
- RT 距離
- RT 原子炉燃料装荷
- RT 原子炉燃料装荷装置
- RT 仕事
- RT 試料保持器
- RT 自動化
- RT 潜望鏡
- RT 直接接触取扱い
- RT 放射線防護（radiation protection）
- RT 無菌室

遠隔操作装置

1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、
RETRIEVAL SYSTEMS は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
SF 情報検索システム
*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 クレーン
NT1 マニピュレータ
RT ホットセル
RT ロボット
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作
RT 実験室設備
RT 補助系

遠隔測定

*BT1 データ伝送

RT m w d（掘削時測定）システム

遠隔探査

1978-09-28
地質探査のためのように、飛行機や人工
衛星から測定を行うための技術。
RT サーモグラフィー
RT シーサット海洋観測衛星
RT センサー
RT ランドサット地球観測衛星
RT 衛星
RT 音波レーダー
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 光レーダー
RT 航空調査
RT 静止衛星
RT 静止気象衛星
RT 多重スペクトル写真
RT 探査
RT 地上校正
RT 物理探査
RT 無人航空機

遠隔地

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14
UF 隔離
RT 農村地域

遠隔伝送制御装置システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
発電プラントまたはプロセス装置内のデ
ータ及び制御信号を遠隔送信するための
システム。
RT オンライン制御システム
RT 伝送制御装置

遠距離相互作用

USE 相互作用範囲

遠距離輸送

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1983-08-25
*BT1 環境移行
RT 越境汚染
RT 汚染
RT 汚染物質
RT 水質汚染
RT 大気汚染

遠紫外線

波長領域 2 0 0 0－4 0 0 オングスト
ローム。
UF 真空紫外線
*BT1 紫外線

遠心ポンプ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-09-26
*BT1 ポンプ

遠心機

- BT1 濃縮機
- NT1 ガス遠心分離機
- NT1 プラズマ遠心分離機
- NT1 超遠心機

遠心高速分析器

2000-04-12
RT 化学分析

遠心抽出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 抽出装置

遠心分離

- BT1 分離工程
- NT1 ガス遠心分離
- NT1 超遠心分離
- RT ポドビルニアク接触器
- RT 遠心分離機濃縮工場
- RT 堆積作用
- RT 超遠心機
- RT 同位体分離

遠心分離機

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22
USE 慣性分離器

遠心分離機濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-05-17
UF 超遠心濃縮工場
UF 濃縮工場 (遠心分離機)
UF 濃縮工場 (超遠心分離機)
*BT1 同位体分離施設
NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT1 ハッセルマン濃縮プラント
RT ガス遠心分離
RT 遠心分離
RT 超遠心分離

遠赤外線

波長領域 50-1000ミクロン。
*BT1 赤外線

遠達放射効果

- *BT1 生物学的放射線効果
- RT 局部照射
- RT 部分照射
- RT 放射毒

鉛

- *BT1 金属元素
- RT 遮蔽材

鉛 178

2007-02-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

鉛 179

2007-02-14
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

鉛 180

1996-10-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

鉛 181

2007-02-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 182

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-07-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 183

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 184

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 185

ETDE: 1975-08-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 189

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 191

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 192

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 193

1975-10-29
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 194

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 195

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 196

*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 197

*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 198

*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 199

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 200

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 200 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

鉛 201

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 202

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 202 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
BT1 ターゲット

鉛 203

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 205

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 205 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-05
BT1 ターゲット

鉛 206

- UF ラジウム g
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 206 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 206 反応

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 重イオン反応

鉛 207

- UF アクチニウム d
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

鉛 207 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208

- UF トリウム d
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 208 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208 ビーム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
*BT1 イオンビーム

鉛 208 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

鉛 209

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 209 ターゲット

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

鉛 210

- UF ラジウム d
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 210 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

鉛 211

- UF アクチニウム b
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 212

- UF トリウム b
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 213

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 214

- UF ラジウム b
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 215

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

鉛 216

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛イオン

- *BT1 イオン

鉛カーバイド

2000-04-12
*BT1 カーバイド
BT1 鉛化合物

鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理

2009-12-23
USE コーラル再処理工場

鉛ビスマス共晶

2018-05-15
いくつかの原子炉で冷却材として鉛(44.5%)とビスマス(55.5%)の共晶金属が使用される。鉛ビスマス冷却炉(LEAD-BISMUTH COOLED REACTORS)を見よ。
*BT1 ビスマス基金金
*BT1 鉛合金
RT 鉛ビスマス冷却炉
RT 冷却材

鉛ビスマス冷却炉

2018-05-15
冷却材として鉛(44.5%)とビスマス(55.5%)の共晶金属が使用される。
*BT1 鉛冷却炉
NT1 ミュラー施設
RT 鉛ビスマス共晶

鉛化合物

1997-06-17
NT1 ケイ酸鉛
NT1 ゲルマン酸鉛
NT1 セレン化鉛
NT1 タングステン酸鉛
NT1 テトラエチル鉛
NT1 テルル化鉛
NT1 ハロゲン化鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 塩化鉛
NT2 臭化鉛
NT1 リン酸鉛
NT1 鉛カーバイド
NT1 鉛酸塩
NT1 過塩素酸鉛
NT1 酸化鉛
NT1 硝酸鉛
NT1 水酸化鉛
NT1 水素化鉛
NT1 炭酸鉛
NT1 窒化鉛
NT1 硫化鉛
NT1 硫酸鉛
NT1 p l z t (チタン酸ジルコン酸ラ
ンタン鉛)
NT1 p z t (ジルコンチタン酸鉛)

鉛基合金

*BT1 鉛合金
NT1 ターンメタル

鉛鉱石

BT1 鉱石

鉛鉱物

2000-04-12
USE 鉱物

鉛合金

1 %以上の鉛 (P b) を含む合金。
BT1 合金
NT1 オンス金属
NT1 セロベンド合金
NT1 ニュートン-金属
NT1 リヒテンベルグ合金
NT1 ローズ-金属
NT1 鉛ビスマス共晶
NT1 鉛基合金
NT2 ターンメタル
NT1 鉛添加合金
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属

鉛酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。
BT1 鉛化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化鉛

鉛蓄電池

1992-05-04
UF 蓄電池 (鉛)
*BT1 蓄電池

鉛添加合金

1 %未満の鉛 (P b) を含む合金はここ
に含まれる。
*BT1 鉛合金

鉛同位元素法

USE 同位体年代測定

鉛同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 鉛 178
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 鉛 215
NT1 鉛 216

鉛筆型燃料

USE 燃料ピン

鉛複合物

BT1 複合体

鉛冷却炉

2018-05-15
*BT1 液体金属冷却炉
NT1 鉛ビスマス冷却炉
NT2 ミュラー施設
NT1 b r e s t - o d - 3 0 0 炉

塩

具体的な塩をも見よ。
NT1 溶融塩
NT2 フリーベ
RT 塩水
RT 塩分
RT 脱塩

塩移動法

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

塩化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
CHLORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 アクチニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 塩化物

塩化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 塩化物

塩化アンモニウム

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ハロゲン化アンモニウム
*BT1 塩化物

塩化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 塩化物

塩化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化イリジウム

*BT1 ハロゲン化イリジウム
*BT1 塩化物

塩化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 塩化物

塩化ウラニル

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-06-21
*BT1 ハロゲン化ウラニル
*BT1 塩化物

塩化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 塩化物

塩化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 塩化物

塩化オスミウム

*BT1 ハロゲン化オスミウム
*BT1 塩化物

塩化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 塩化物

塩化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 塩化物

塩化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 塩化物
- RT カーナル石
- RT ハロゲン化鉍物

塩化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 塩化物

塩化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 塩化物

塩化カルボニル

- USE ホスゲン

塩化キセノン

- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 塩化物

塩化クリプトン

- *BT1 クリプトンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 塩化物

塩化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 塩化物

塩化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 塩化物

塩化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 塩化物

塩化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 塩化物

塩化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 塩化物

塩化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 塩化物

塩化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 塩化物

塩化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム

- *BT1 塩化物

塩化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 塩化物

塩化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 塩化物

塩化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 塩化物

塩化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 塩化物

塩化チオニル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
- *BT1 ハロゲン化チオニル
- *BT1 塩化物

塩化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 塩化物

塩化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 塩化物

塩化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 塩化物

塩化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 塩化物
- RT 岩塩

塩化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 塩化物

塩化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 塩化物

塩化ネオジウム

- *BT1 ハロゲン化ネオジウム
- *BT1 塩化物

塩化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 塩化物

塩化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 塩化物

塩化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 塩化物

塩化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 塩化物

塩化ビニール

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08
- UF モノクロロエチレン
- *BT1 塩素化脂肪族炭化水素

塩化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フェルミウム

- 1996-07-18
- 1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、
FERMIUM COMPOUNDS および
CHLORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フッ素

- USE フッ化塩素

塩化プラセオジウム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジウム
- *BT1 塩化物

塩化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 塩化物

塩化プロトアクチニウム

- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化プロメチウム

- *BT1 プロメチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ベリリウム

- *BT1 ハロゲン化ベリリウム
- *BT1 塩化物

塩化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 塩化物

塩化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 塩化物

塩化ポロニウム

1996-07-08
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
CHLORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化マグネシウム

*BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 塩化物
RT カーナル石
RT ハロゲン化鉱物

塩化マンガン

*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 塩化物

塩化メチル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
UF クロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン

塩化メチレン

1982-02-09
UF ジクロロメタン
*BT1 有機塩素化合物
RT メタン

塩化モリブデン

*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 塩化物

塩化ユウロピウム

*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 塩化物

塩化ヨウ素

UF 塩素ヨウ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ラジウム

*BT1 ラジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ランタン

*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 塩化物

塩化リチウム

*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 塩化物

塩化リン

*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 塩化物

塩化ルテニウム

*BT1 ルテニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ルビジウム

*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 塩化物

塩化レニウム

*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 塩化物

塩化ロジウム

*BT1 ロジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化亜鉛

*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 塩化物

塩化鉛

*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 塩化物

塩化金

*BT1 ハロゲン化金
*BT1 塩化物

塩化銀

*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 塩化物

塩化臭素

UF 塩素臭化物
*BT1 塩化物
*BT1 臭素ハロゲン化物

塩化水銀

*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 塩化物

塩化水素

2012 年 8 月まで、HYDROCHLORIC ACID
がこの概念を表現するために使用された
。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 塩化物
RT 塩酸

塩化窒素

*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 塩化物

塩化鉄

*BT1 ハロゲン化鉄
*BT1 塩化物

塩化銅

*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 塩化物

塩化白金

*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 塩化物

塩化物

1996-07-18
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
NT1 アインスタイニウム塩化物
NT1 アスタチン塩化物
NT1 アメリシウム塩化物
NT1 アルゴン塩化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 キュリウム塩化物
NT1 テトラジウム
NT1 ネオン塩化物
NT1 パークリウム塩化物
NT1 フランシウム塩化物
NT1 ヘリウム塩化物
NT1 メチレンブルー
NT1 ラザホージウム塩化物
NT1 ルテチウム塩化物

NT1 塩化アクチニウム
NT1 塩化アルミニウム
NT1 塩化アンチモン
NT1 塩化アンモニウム
NT1 塩化イッテルビウム
NT1 塩化イットリウム
NT1 塩化イリジウム
NT1 塩化インジウム
NT1 塩化ウラニル
NT1 塩化ウラン
NT1 塩化エルビウム
NT1 塩化オスミウム
NT1 塩化カドミウム
NT1 塩化ガドリニウム
NT1 塩化カリウム
NT1 塩化ガリウム
NT1 塩化カルシウム
NT1 塩化キセノン
NT1 塩化クリプトン
NT1 塩化クロム
NT1 塩化ケイ素
NT1 塩化ゲルマニウム
NT1 塩化コバルト
NT1 塩化サマリウム
NT1 塩化ジスプロシウム
NT1 塩化ジルコニウム
NT1 塩化スカンジウム
NT1 塩化スズ
NT1 塩化ストロンチウム
NT1 塩化セシウム
NT1 塩化セリウム
NT1 塩化セレン
NT1 塩化タリウム
NT1 塩化タングステン
NT1 塩化タンタル
NT1 塩化チオニル
NT1 塩化チタン
NT1 塩化ツリウム
NT1 塩化テクネチウム
NT1 塩化テルビウム
NT1 塩化テルル
NT1 塩化トリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 塩化ニオブ
NT1 塩化ニッケル
NT1 塩化ネオジム
NT1 塩化ネプツニウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 塩化パラジウム
NT1 塩化バリウム
NT1 塩化ビスマス
NT1 塩化ヒ素
NT1 塩化フェルミウム
NT1 塩化ブラセオジム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 塩化プロトアクチニウム
NT1 塩化ブロメチウム
NT1 塩化ベリリウム
NT1 塩化ホウ素
NT1 塩化ホルミウム
NT1 塩化ポロニウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 塩化マンガン
NT1 塩化モリブデン
NT1 塩化ユウロピウム
NT1 塩化ヨウ素
NT1 塩化ラジウム
NT1 塩化ランタン
NT1 塩化リチウム

NT1 塩化リン
NT1 塩化ルテニウム
NT1 塩化ルビジウム
NT1 塩化レニウム
NT1 塩化ロジウム
NT1 塩化亜鉛
NT1 塩化鉛
NT1 塩化金
NT1 塩化銀
NT1 塩化臭素
NT1 塩化水銀
NT1 塩化水素
NT1 塩化窒素
NT1 塩化鉄
NT1 塩化銅
NT1 塩化白金
NT1 塩化硫黄
RT オキシクロライド
RT 塩素添加物

塩化物揮発法

*BT1 乾式冶金
*BT1 再処理
RT 揮発性
RT 蒸留
RT 熔練

塩化硫黄

*BT1 ハロゲン化硫黄
*BT1 塩化物

塩基

NT1 コールタール塩基
NT1 シェールタール塩基
NT1 ルイス塩基
RT 酸中和容量
RT 水酸化物
RT 無水物
RT p h 値

塩酸

2012 年 8 月まで、*hydrogen chlorides* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 塩素化合物
*BT1 無機酸
RT 塩化水素
RT 王水

塩酸メサドン

INIS: 1984-05-24; *ETDE*: 1976-12-15
*BT1 麻薬 (narcotics)

塩水

食塩を飽和または強く含浸させた水溶液。
RT 塩
RT 塩水帯水層
RT 塩分
RT 海水
RT 処分井戸
RT 地熱流体
RT 溶液

塩水帯水層

2008-05-23
BT1 帯水層
RT 塩水
RT 塩分
RT 海水

塩析剤

RT 沈降
RT 溶媒抽出

塩素

UF クロロアルカリ産業
UF 塩素塩化物
*BT1 ハロゲン

塩素 28

2007-01-24
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 29

2007-01-24
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 30

2007-01-24
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 31

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

塩素 32

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

塩素 33

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 34

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 35

*BT1 安定同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT 塩素 35 ビーム

塩素 35 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

塩素 35 ビーム

1975-11-27
*BT1 イオンビーム
RT 塩素 35

塩素 35 反応

*BT1 重イオン反応

塩素 36

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

塩素 36 ターゲット

INIS: 1985-07-22; *ETDE*: 1985-08-08
BT1 ターゲット

塩素 37

*BT1 安定同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT 塩素 37 反応

塩素 37 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

塩素 37 ビーム

1993-08-03
*BT1 イオンビーム

塩素 37 反応

ETDE: 1975-09-11
*BT1 重イオン反応
RT 塩素 37

塩素 38

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; *ETDE*: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

塩素 40

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 41

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 42

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 43

- INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

塩素 44

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

塩素 45

- INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

塩素 46

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

塩素 47

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

塩素 48

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

塩素 49

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

塩素 50

- 2007-01-24
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

塩素 51

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 塩素同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

塩素イオン

- *BT1 イオン

塩素ハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 ハロゲン化物
 - *BT1 塩素化合物
 - NT1 フッ化塩素

塩素ヨウ化物

- USE 塩化ヨウ素

塩素ログ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- USE 中性子・ガンマ検層

塩素塩化物

- USE 塩素

塩素化

- *BT1 ハロゲン化
- NT1 スルホン塩素化
- RT 脱塩素

塩素化合物

- UF 亜塩素酸塩
- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 オキシクロライド
- NT1 亜塩素酸
- NT1 塩化物
 - NT2 アインスタイニウム塩化物
 - NT2 アスタチン塩化物
 - NT2 アメリシウム塩化物
 - NT2 アルゴン塩化物
 - NT2 カリフォルニウム塩化物
 - NT2 キュリウム塩化物
 - NT2 テトラゾリウム
 - NT2 ネオン塩化物
 - NT2 バークリウム塩化物
 - NT2 フランシウム塩化物
 - NT2 ヘリウム塩化物
 - NT2 メチレンブルー
 - NT2 ラザホージウム塩化物
 - NT2 ルテチウム塩化物
 - NT2 塩化アクチニウム
 - NT2 塩化アルミニウム
 - NT2 塩化アンチモン
 - NT2 塩化アンモニウム
 - NT2 塩化イッテルビウム
 - NT2 塩化イットリウム
 - NT2 塩化イリジウム
 - NT2 塩化インジウム
 - NT2 塩化ウラニル
 - NT2 塩化ウラン
 - NT2 塩化エルビウム
 - NT2 塩化オスミウム
 - NT2 塩化カドミウム
 - NT2 塩化ガドリニウム
 - NT2 塩化カリウム
 - NT2 塩化ガリウム
 - NT2 塩化カルシウム
 - NT2 塩化キセノン
 - NT2 塩化クリプトン
 - NT2 塩化クロム
 - NT2 塩化ケイ素
 - NT2 塩化ゲルマニウム
 - NT2 塩化コバルト
 - NT2 塩化サマリウム
 - NT2 塩化ジスプロシウム
 - NT2 塩化ジルコニウム
 - NT2 塩化スカンジウム
 - NT2 塩化スズ
 - NT2 塩化ストロンチウム
 - NT2 塩化セシウム

- NT2 塩化セリウム
- NT2 塩化セレン
- NT2 塩化タリウム
- NT2 塩化タングステン
- NT2 塩化タンタル
- NT2 塩化チオニル
- NT2 塩化チタン
- NT2 塩化ツリウム
- NT2 塩化テクネチウム
- NT2 塩化テルビウム
- NT2 塩化テルル
- NT2 塩化トリウム
- NT2 塩化ナトリウム
- NT2 塩化ニオブ
- NT2 塩化ニッケル
- NT2 塩化ネオジム
- NT2 塩化ネプツニウム
- NT2 塩化バナジウム
- NT2 塩化ハフニウム
- NT2 塩化パラジウム
- NT2 塩化バリウム
- NT2 塩化ビスマス
- NT2 塩化ヒ素
- NT2 塩化フェルミウム
- NT2 塩化ブラセオジム
- NT2 塩化プルトニウム
- NT2 塩化プロトアクチニウム
- NT2 塩化プロメチウム
- NT2 塩化ベリリウム
- NT2 塩化ホウ素
- NT2 塩化ホルミウム
- NT2 塩化ポロニウム
- NT2 塩化マグネシウム
- NT2 塩化マンガン
- NT2 塩化モリブデン
- NT2 塩化ユウロビウム
- NT2 塩化ヨウ素
- NT2 塩化ラジウム
- NT2 塩化ランタン
- NT2 塩化リチウム
- NT2 塩化リン
- NT2 塩化ルテニウム
- NT2 塩化ルビジウム
- NT2 塩化レニウム
- NT2 塩化ロジウム
- NT2 塩化亜鉛
- NT2 塩化鉛
- NT2 塩化金
- NT2 塩化銀
- NT2 塩化臭素
- NT2 塩化水銀
- NT2 塩化水素
- NT2 塩化窒素
- NT2 塩化鉄
- NT2 塩化銅
- NT2 塩化白金
- NT2 塩化硫黄
- NT1 塩酸
- NT1 塩素ハロゲン化物
 - NT2 フッ化塩素
- NT1 塩素酸
- NT1 塩素酸塩
- NT1 塩素硝酸塩
- NT1 過塩素酸
- NT1 過塩素酸塩
 - NT2 過塩素酸アメリシウム
 - NT2 過塩素酸アルミニウム
 - NT2 過塩素酸アンモニウム
 - NT2 過塩素酸イッテルビウム
 - NT2 過塩素酸イットリウム

NT2	過塩素酸インジウム
NT2	過塩素酸ウラニル
NT2	過塩素酸ウラン
NT2	過塩素酸エルビウム
NT2	過塩素酸カドミウム
NT2	過塩素酸ガドリニウム
NT2	過塩素酸カリウム
NT2	過塩素酸カルシウム
NT2	過塩素酸クロム
NT2	過塩素酸コバルト
NT2	過塩素酸サマリウム
NT2	過塩素酸ジスプロシウム
NT2	過塩素酸ジルコニウム
NT2	過塩素酸スカンジウム
NT2	過塩素酸ストロンチウム
NT2	過塩素酸セシウム
NT2	過塩素酸セリウム
NT2	過塩素酸タリウム
NT2	過塩素酸トリウム
NT2	過塩素酸テルビウム
NT2	過塩素酸トリウム
NT2	過塩素酸ナトリウム
NT2	過塩素酸ネオジム
NT2	過塩素酸ネプツニウム
NT2	過塩素酸ハフニウム
NT2	過塩素酸バリウム
NT2	過塩素酸プラセオジム
NT2	過塩素酸プルトニウム
NT2	過塩素酸ホルミウム
NT2	過塩素酸マグネシウム
NT2	過塩素酸マンガン
NT2	過塩素酸ユウロピウム
NT2	過塩素酸ランタン
NT2	過塩素酸リチウム
NT2	過塩素酸ルテチウム
NT2	過塩素酸ルビジウム
NT2	過塩素酸亜鉛
NT2	過塩素酸鉛
NT2	過塩素酸銀
NT2	過塩素酸水銀
NT2	過塩素酸鉄
NT2	過塩素酸銅
NT1	酸化塩素
NT1	次亜塩素酸
RT	有機塩素化合物

塩素化脂環式炭化水素

2000-04-12	
*BT1	ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1	有機塩素化合物
NT1	リンデン（殺虫剤除草剤）

塩素化脂肪族炭化水素

1991-09-30	
1991 年 10 月まで、ORGANIC CHLORINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。	
*BT1	ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1	有機塩素化合物
NT1	クロロホルム
NT1	トリクロロ酢酸
NT1	塩化ビニール
NT1	塩化メチル
NT1	四塩化炭素
NT1	p v c （ポリ塩化ビニール）
RT	クロロフルオロカーボン

塩素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13	
USE	有機塩素化合物

塩素化芳香族炭化水素

1991-10-01	
*BT1	ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1	有機塩素化合物
NT1	アルドリン
NT1	ポリ塩化ビフェニル

塩素酸

*BT1	塩素化合物
BT1	酸素化合物
*BT1	無機酸
RT	塩素酸塩

塩素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。	
*BT1	塩素化合物
BT1	酸素化合物
RT	塩素酸

塩素臭化物

USE	塩化臭素

塩素硝酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-24	
*BT1	塩素化合物
*BT1	硝酸塩

塩素添加物

RT	ドーブ物質
RT	塩化物
RT	結晶ドーピング

塩素同位体

1999-07-16	
BT1	同位体
NT1	塩素 28
NT1	塩素 29
NT1	塩素 30
NT1	塩素 31
NT1	塩素 32
NT1	塩素 33
NT1	塩素 34
NT1	塩素 35
NT1	塩素 36
NT1	塩素 37
NT1	塩素 38
NT1	塩素 39
NT1	塩素 40
NT1	塩素 41
NT1	塩素 42
NT1	塩素 43
NT1	塩素 44
NT1	塩素 45
NT1	塩素 46
NT1	塩素 47
NT1	塩素 48
NT1	塩素 49
NT1	塩素 50
NT1	塩素 51

塩素複合物

BT1	複合体

塩素量

2013-08-28	
USE	塩分

塩分

UF	塩素量
RT	フィヨルド

RT	塩
RT	塩水
RT	塩水帯水層
RT	塩分勾配
RT	塩類土壌
RT	河口
RT	海水
RT	脱塩

塩分勾配

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19	
RT	塩分
RT	海水

塩分濃度勾配発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19	
UF	浸透膜発電所
*BT1	ソーラー発電所
RT	海水

塩分付着

1997-06-19	
UF	岩塩
BT1	鉱床
RT	アッセ岩塩鉱山
RT	ゴールレーベン塩ドーム
RT	ソルト・ヴォールト作戦
RT	モールスレーベン岩塩採掘坑
RT	岩塩
RT	岩塩空洞
RT	地中処分
RT	背斜
RT	放射性廃棄物処分
RT	w i p p （廃棄物隔離パイロットプラント）

塩類土壌

2013-11-27	
BT1	土
RT	塩分

汚水処理

ETDE: 2002-06-13	
USE	液体廃棄物
USE	廃棄物処分

汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。	
NT1	越境汚染
NT1	水質汚染
NT1	騒音公害
NT1	大気汚染
NT2	屋内空気汚染
NT1	土壌汚染
NT1	熱汚染
RT	ガスもれ
RT	ポイント汚染物質源
RT	移動汚染発生源
RT	遠距離輸送
RT	汚染規制
RT	汚染制御装置
RT	汚染物質
RT	汚染防止
RT	環境
RT	環境悪化
RT	重金属
RT	身体負荷量
RT	石灰添加
RT	地球規模の側面
RT	定常汚染物質源
RT	農薬

RT 廃棄物
RT 排出税
RT 排出量取引
RT 美学
RT 有害物質もれ
RT d n a p l （重非水液）
RT l c p m p d p w （廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

汚染規制

非放射性物質汚染の規制に限定。
CONTAMINATION REGULATIONS をも見よ。

*BT1 規則
RT 越境汚染
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 汚染防止
RT 汚染防止法
RT 強制力
RT 公害防止局
RT 水質汚濁防止法
RT 大気浄化法
RT 放射能汚染規制
RT 連邦試験検査工程

汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1979-12-10
UF 領域汚染源
NT1 ポイント汚染物質源
NT1 移動汚染発生源
NT1 定常汚染物質源
RT 汚染物質
RT 炭素源

汚染制御

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
BT1 制御
NT1 水質汚染制御
NT1 騒音公害制御
NT1 大気汚染制御
NT2 炭素隔離
NT1 土壌汚染制御
NT1 油汚染閉じ込め
RT 汚染規制
RT 汚染制御装置
RT 汚染防止
RT 石灰添加
RT 米国クリーンコール技術計画

汚染制御装置

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1975-11-11
BT1 装置（equipment）
NT1 アフターバーナー
NT1 エアフィルタ
NT1 ガス洗浄機
NT2 乾式スクラバー
NT2 湿式スクラバ
NT3 ベンチュリースクラバ
NT1 スキマー
NT1 バッグハウス
NT1 堰付き油回収システム
NT1 回転ディスク除去方式
NT1 触媒コンバーター
NT1 石油保留ブーム
NT1 電気集じん器
NT1 排気再循環システム
NT1 防音造粒機

NT1 p c v （クランク室換気）装置
RT オフガスシステム
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 慣性分離器
RT 環境工学
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 織布フィルタ
RT 触媒燃焼器
RT 洗鉱
RT 騒音公害制御
RT 大気汚染制御
RT 野積み処分
RT 流動層燃焼装置
RT 硫黄メーター
RT 粒子充填層フィルタ

汚染物質

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
放射性汚染物質でカバーされる概念には使用しない。それらについては、
RADIOACTIVE WASTES もしくは関連語を用いよ。
RT 遠距離輸送
RT 汚染
RT 汚染源
RT 汚染防止
RT 化学流出物
RT 産業廃棄物
RT 生物学的廃棄物
RT 都市廃棄物
RT 農薬
RT 放射能汚染

汚染防止

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-02-14
発生源での汚染防止。
NT1 水質汚染防止
NT1 騒音公害低減
NT1 大気汚染防止
NT1 土壌汚染防止
RT 汚染
RT 汚染規制
RT 汚染制御
RT 汚染物質
RT 化学流出物
RT 緩和措置
RT 重金属

汚染防止法

1990-12-15
1990 年12 月まで、POLLUTION LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
NT1 水質汚濁防止法
NT1 大気浄化法
NT1 米国スーパーファンド法
RT バリ協定
RT 越境汚染
RT 汚染規制
RT 京都議定書
RT 公害防止局

汚染（熱）

2000-04-12
USE 熱汚染

汚損

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1975-11-28
通常は水環境中の機器、例えば熱交換器で発生する不要物質の沈着。
NT1 生物学的汚損
RT スクリーン
RT フィルタ
RT 侵害
RT 水質汚染
RT 析出
RT 沈着
RT 腐食
RT 放射能汚染
RT 防汚剤

汚泥（下水）

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
USE 下水汚泥

応急手当

UF 心肺機能蘇生法
UF c p r （心肺蘇生法）
*BT1 治療
RT アクシデントマネジメント
RT 安全シャワー
RT 健康被害
RT 事故
RT 単独摂取
RT 負傷

応答マトリクス方法

BT1 計算法
*BT1 原子炉動特性方程式
RT 臨界

応答変更要素

生物学的効果。
UF 酸素効果（放射線生物学）
UF 防護化学物質
SF 腫瘍壊死因子
NT1 放射線増感剤
NT2 トリアセトンアミン－n－オキシ
シル
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 f u d r （フルオロデオキシウ
リジン）
NT2 n e m （n-エチルマレイミド）
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 プロテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ペータアミノエチルイソチオ尿
素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロビルアミン
NT2 d t p a （ジエチレントリアミ
ン五酢酸）
NT2 m p g （2－メルカプトロピオ
ニルグリシン）
RT ミトーゲン
RT 酸素富化率

RT

生物学的回復

RT

生物学的効果

RT

副腎摘出術

RT

放射線感受性

RT

放射線効果

応力

機械的応力に限定。BIOLOGICAL STRESS
をも見よ。

UF

負荷 (圧力)

NT1

残留応力

NT1

熱応力

NT1

流動応力

RT

せん断

RT

ダイラタンシー

RT

ひずみ

RT

ラチェッティング

RT

引張特性

RT

応力解析

RT

応力緩和

RT

間隙圧

RT

機械試験

RT

機械的性質

RT

材料試験

RT

静荷重

RT

動荷重

RT

熱弾性

RT

風力荷重

RT

s－n線図

応力解析

RT

ホマライト

RT

応力

RT

応力拡大係数

RT

光弾性

応力拡大係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

UF

応力集中係数

RT

応力解析

RT

機械試験

RT

亀裂

RT

亀裂伝播

RT

欠陥

RT

破壊特性

RT

破壊力学

RT

破損

応力緩和

UF

応力除去

UF

緩和 (応力)

UF

軽減 (応力)

BT1

緩和

RT

クリープ

RT

応力

RT

焼きなまし

RT

熱処理

応力集中係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-06-13

USE

応力拡大係数

応力除去

USE

応力緩和

応力腐食

*BT1

腐食

押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE

西部押しかぶせ断層帯

押込試験

2017-04-24

物質の機械的特性試験法

*BT1

材料試験

RT

硬度

押出し加工

*BT1

材料加工

NT1

共押出法

RT

ダイス

RT

プレス

RT

圧縮成型

RT

熱間加工

RT

冷間加工

横エネルギー

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-01-26

粒子・ターゲット、またはビーム・ター
ゲット相互作用間で検出された、初期粒
子方向またはビーム方向に関して測定さ
れたゼロ以外の角度の、任意の粒子、ま
たは粒子グループの運動エネルギー。

*BT1

運動エネルギー

RT

エネルギースペクトル

RT

異方性

RT

横運動量

RT

核反応

RT

角分布

RT

粒子相互作用

横運動量

UF

運動量 (横)

BT1

線運動量

RT

横エネルギー

RT

核反応

RT

縦運動量

RT

重心系 (center-of-mass system)

RT

相互作用

RT

直線バス近似

RT

粒子相互作用

横隔膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

胸と腹部の空洞を仕切る。

*BT1

器官

BT1

筋肉

RT

胸部

RT

呼吸

RT

肺

RT

腹部

横紋筋肉腫

*BT1

筋肉腫

欧州ミュー中間子共同研究効果

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1985-06-25

USE

e m c 効果

欧州宇宙機関

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07

USE

e s a (欧州宇宙機関)

欧州宇宙研究機関

1995-10-27

USE

e s a (欧州宇宙機関)

欧州核破砕源

2016-06-09

レンド市、スウェーデン。

UF

e s s (欧州核破砕源)

*BT1

核破砕中性子源施設

欧州共同体

1997-01-28

1994 年12 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE

欧州連合

欧州経済共同体

USE

域内市場

欧州原子力機関

1995-03-28

USE

n e a (原子力機関)

欧州石炭鋼共同体

USE

e c s c (欧州石炭鋼共同体)

欧州標準化委員会

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02

USE

c e n (欧州標準化委員会)

欧州保障措置研究開発機構

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1976-11-02

USE

e s a r d a (欧州保障措置研究
開発機構)

欧州放射光施設

2000-09-08

グルノーブル、グルノーブル、フランス
。

UF

e s r f (欧州放射光施設)

*BT1

放射光源

欧州連合

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1994-10-20

1994 年12 月まで、EUROPEAN
COMMUNITIES がこの概念を表現するた
めに使用された。

UF

欧州共同体

BT1

国際機関

NT1

ユーラトム (ヨーロッパ原子力共
同体)

NT1

域内市場

NT1

e c s c (欧州石炭鋼共同体)

RT

ヨーロッパ

王水

RT

塩酸

RT

硝酸

黄河

1996-11-27

*BT1

川

RT

中華人民共和国

黄体ホルモン

1996-10-23

UF

プロゲステン

*BT1

ケトン

*BT1

ステロイドホルモン

*BT1

プレグナン

RT

ヒドロキシプレグネノン

RT

妊娠

RT

卵巣

RT

l t h

黄体形成ホルモン

ETDE: 2005-01-28

2005 年1 月まで、LH がこの概念を表現す
るために使用された。

UF

間細胞刺激ホルモン

UF

l h (黄体形成ホルモン)

*BT1

性腺刺激ホルモン

*BT1

糖タンパク質

RT

男性ホルモン

RT 発情周期
RT 1 h－r h（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）

黄体刺激ホルモン

USE 1 t h

黄鉄鉱 (pyrites)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
1982 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 黄鉄鉱 (pyrite)

黄鉄鉱 (PYRITE)

1978-07-03
UF 黄鉄鉱 (pyrites)
*BT1 硫化鉱物
RT レッジメントプロセス
RT 鉄鉱石
RT 白鉄鉱
RT 硫化鉄

黄道光

UF 光 (黄道)
UF 対日照
*BT1 電磁放射線
RT 太陽放射
RT 惑星間空間

黄銅

*BT1 亜鉛合金
*BT1 銅基合金
NT1 アルファ型黄銅
NT1 ベータ型黄銅
RT オンス金属
RT ホイスラ合金
RT マンツメタル

黄銅鉱

明るい真鍮黄色正方晶鉱物。
*BT1 硫化鉱物
RT 硫化鉄
RT 硫化銅

黄緑石 (PYROCHLORE)

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1982-02-11
UF 黄緑石 (pyrrhite)
BT1 鉱物

黄緑石 (pyrrhite)

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1984-02-10
USE 黄緑石 (pyrochlore)

黄疸

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 肝炎
RT 肝臓

沖合作業

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1976-03-11
NT1 海洋掘削
RT スキマー
RT ブイ
RT 海上作業台船
RT 水中施設
RT 水中操作
RT 潜水作業

沖積鉱床

風化崩壊した鉱床や岩石中の有用鉱物が流水によって運ばれ、河床や湖海の砂の中に集中してできた鉱床。

BT1 鉱床
RT 砂
RT 砂鉱床
RT 堆積物
RT 地下水
RT 地表水
RT 土
RT 粘土

沖縄

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-25
BT1 島
RT 日本

屋外

INIS: 2004-05-14; ETDE: 2004-11-02
この概念が重要である文献に限定。
ARCTIC REGIONS のような具体的なディスクリプタもしくは温度範囲を示すディスクリプタを検討せよ。
RT 屋内
RT 外界温度
RT 気候

屋根

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-09-11
UF 内部空間
BT1 機械的構造
NT1 屋上緑化
RT ルーフボンド
RT 建物

屋根裏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
建物の一部で、すぐに屋根の下、完全にまたは部分的に屋根組内の部分。
RT 建物

屋上緑化

2007-05-11
少なくとも部分的に植生に覆われている屋根で、防水、排水、および成長媒体などの支援システムを含む。
*BT1 屋根

屋内

2004-11-02
この概念が重要である文献に限定。
RT 屋外
RT 屋内空気汚染
RT 屋内空気放射能汚染

屋内空気汚染

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1978-09-13
非放射性汚染に限定。ラドンのような放射性物質については、INDOOR AIR CONTAMINATION を用いよ。
*BT1 大気汚染
RT 屋内

屋内空気放射能汚染

1994-02-28
放射性汚染に限定。非放射性物質については、INDOOR AIR POLLUTION を用いよ。
BT1 放射能汚染
RT 屋内

卸売価格

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-06-06
1979 年 9 月から 1996 年 3 月まで、WHOLESALE PRICE INDEX は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 卸売物価指数
UF 生産者物価指数
BT1 価格
RT 小売価格

卸売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売仕入人

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売販売人

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 卸売価格

温室

1992-08-25
1992 年 8 月まで、BUILDINGS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 建物
NT1 付属温室
RT 園芸
RT 農業
RT 養液栽培

温室効果

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1976-05-17
UF 地球温暖化
BT1 気候変動
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT トラッピング
RT リオ宣言
RT 温室効果ガス
RT 京都議定書
RT 地球大気
RT 伝熱
RT 反射

温室効果ガス

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1991-09-04
RT カーボンニュートラル
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT クロロフルオロカーボン
RT パリ協定
RT メタン
RT 温室効果
RT 京都議定書
RT 酸化窒素
RT 大気汚染
RT 大気化学
RT 炭素隔離
RT 二酸化炭素
RT 排出税
RT 排出量取引
RT r e d d（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

温水器

1992-04-07
 UF 湯沸かし
 BT1 ヒーター
 *BT1 器具
 NT1 太陽熱温水器
 NT2 パンプ太陽熱温水器
 NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
 RT ガス器具
 RT 温水暖房
 RT 年間サイクルエネルギーシステム

温水系

2000-04-12
 1992 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 地熱水系

温水暖房

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1981-06-13
 BT1 加熱
 NT1 太陽熱温水暖房
 NT1 地熱水暖房
 RT 温水器
 RT 総合建築技術
 RT 熱水

温泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06
 温泉の温度が地域の年平均気温より高く、人間の体温を下回る。
 SF 地熱泉
 *BT1 低温泉
 RT 熱水系

温泉華

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
 化学堆積岩。硬い湯垢として堆積したり、地上で冷泉、湖、小川から特に、珪華や石灰華が地面に堆積したり。
 *BT1 堆積岩

温泉学

特に、自然鉱水による水浴のいやし効果の科学。
 BT1 医学
 RT 治療
 RT 水

温泉水

2000-03-29
 水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高い水、一般的には温泉や間欠泉。
 1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE 間歇泉
 SEE 高温泉
 SEE 地熱流体
 SEE 低温泉

温帯

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1980-02-11
 北回帰線と北極圏の間、または南回帰線と南極圏の間の領域や地域。
 UF 帯 (温)
 RT 寒帯領域
 RT 気候

温度の影響

ETDE: 1975-10-28
 1993 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 温度依存

温度依存

UF パイロ電気
 UF 温度の影響
 UF 熱効果
 UF 熱的效果
 RT 温度係数
 RT 温度分布
 RT 温度領域
 RT 外界温度
 RT 春化处理
 RT 熱化学ダイアグラム
 RT 熱水力
 RT 熱弾性
 RT 燃料棒曲がり

温度拡散

INIS: 1984-12-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 熱拡散

温度監視

BT1 モニタリング
 RT 温度制御
 RT 温度測定
 RT 原子炉監視システム
 RT 赤外線サーモグラフィー
 RT 炉内機器

温度係数

BT1 反応度係数
 RT ドップラー係数
 RT 温度依存

温度計

BT1 測定器
 NT1 雑音温度計
 NT1 地質温度計
 RT ボロメーター
 RT 温度測定

温度検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
 異常の存在を確認するための、深さの関数としての、坑井温度の測定。
 BT1 坑井検層
 RT 温度測定

温度勾配

1986-05-26
 関連する温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1986 年 6 月まで、TEMPERATURE DISTRIBUTION もしくは SPATIAL DISTRIBUTION というディスクリプタとともに、この概念を表現するために使用された。
 UF 熱勾配
 NT1 地下温度勾配
 RT オンサガー関係
 RT 温度分布
 RT 外界温度
 RT 変温層

温度雑音

BT1 雑音
 RT 中間体
 RT 変差
 RT 冷却

温度制御

1999-04-07
 BT1 制御
 RT サーモスタット

RT 温度監視
 RT 温度測定
 RT 温熱快感
 RT 加熱
 RT 外界温度
 RT 空調
 RT 総合建築技術
 RT 断熱
 RT 冷却

温度測定

RT サーモグラフィー
 RT ボロメーター
 RT 温度監視
 RT 温度計
 RT 温度検層
 RT 温度制御
 RT 温度調査
 RT 外界温度
 RT 古気温
 RT 光高温計
 RT 坑井温度
 RT 高温計
 RT 雑音温度計
 RT 測定器
 RT 地質温度計
 RT 地質温度測定
 RT 貯留温度
 RT 度日
 RT 等温線
 RT 熱電対
 RT 熱量計
 RT 熱量測定

温度調査

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
 UF 熱調査
 *BT1 物理探査
 RT 温度測定
 RT 地熱エネルギー探査

温度滴定

2000-04-12
 *BT1 滴定

温度分布

1982-12-01
 具体的な温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1983 年 1 月まで、温度領域は、SPATIAL DISTRIBUTION と組み合わせて使用された。
 RT 温度依存
 RT 温度勾配
 RT 外界温度
 RT 空間分布
 RT 等温線
 RT 熱水力

温度領域

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
 NT1 温度領域 (0 0 0 0 − 0 0 1 3 k)
 NT1 温度領域 (0 0 1 3 − 0 0 6 5 k)
 NT1 温度領域 (0 0 6 5 − 0 2 7 3 k)
 NT1 温度領域 (0 2 7 3 − 0 4 0 0 k)
 NT1 温度領域 (0 4 0 0 − 1 0 0 0 k)

NT1 温度領域（1000－4000 k）
NT1 温度領域（4000 k 以上）
RT 温度依存
RT 外界温度
RT 絶対温度 0 k

温度領域（0000－0013 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、ULTRALOW
TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF ミリ k 領域
UF 温度（0000－0013 k）
UF 超低温
BT1 温度領域
RT 低温学

温度領域（0013－0065 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、VERY LOW
TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（0013－0065 k）
UF 極低温
BT1 温度領域
RT 低温学

温度領域（0065－0273 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、LOW **TEMPERATURE** がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（0065－0273 k）
UF 低温
BT1 温度領域
RT 低温学
RT 冷凍法

温度領域（0273－0400 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、MEDIUM
TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（0273－0400 k）
UF 中温
BT1 温度領域

温度領域（0400－1000 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、HIGH **TEMPERATURE** がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（0400－1000 k）
UF 高温
BT1 温度領域

温度領域（1000－4000 K）

INIS: 1992-01-23; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、VERY HIGH
TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（1000－4000 k）
UF 超高温

BT1 温度領域
温度領域（4000 K 以上）

INIS: 1992-07-03; **ETDE:** 1992-02-10
1992 年 2 月まで、ULTRAHIGH
TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF 温度（4000 k 以上）
UF 超高温
BT1 温度領域

温度（イオン）
USE イオン温度

温度（デバイ）
USE デバイ温度

温度（外界）
INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-05-17
USE 外界温度

温度（核）
USE 核温度

温度（光子）
USE 光子温度

温度（遷移）
USE 遷移温度

温度（大気）
INIS: 1993-07-06; **ETDE:** 2002-06-13
USE 外界温度

温度（地球）
INIS: 1993-07-06; **ETDE:** 2002-06-13
USE 外界温度

温度（中性子）
USE 中性子温度

温度（電子）
USE 電子温度

温度（陽子）
USE 陽子温度

温度（0000－0013 k）
2000-04-12
USE 温度領域（0000－0013 k）

温度（0013－0065 k）
2000-04-12
USE 温度領域（0013－0065 k）

温度（0065－0273 k）
2000-04-12
USE 温度領域（0065－0273 k）

温度（0273－0400 k）
2000-04-12
USE 温度領域（0273－0400 k）

温度（0400－1000 k）
2000-04-12
USE 温度領域（0400－1000 k）

温度（0 k）
2000-04-12
USE 絶対温度 0 k

温度（1000－4000 k）
2000-04-12
USE 温度領域（1000－4000 k）

温度（4000 k 以上）
2000-04-12
USE 温度領域（4000 k 以上）

温熱快感
INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-12-08
熱環境に満足していることを明示する状態で、空気温度、相対湿度、気流速度的ような要因により測定されるもの。
SF 平均放射温度
RT 温度制御
RT 環境
RT 建築様式
RT 湿度調整
RT 小気候

温排水
USE 温排水

温排水
UF 温排水
UF 流出物（熱）
SF 熱放散
SF 放出（産業）
RT 吸熱源
RT 熱汚染
RT 磨熱
RT 排出税
RT 冷排水

音
USE 音波

音プローブ
INIS: 1975-08-22; **ETDE:** 1975-10-01
BT1 プローブ
RT イオン音波
RT プラズマ診断
RT 音響測定
RT 音検層

音響モニター
1995-07-03
UF ミクロサイスミックモニター
BT1 モニタリング
RT 音響測定
RT 音検層
RT 音波
RT 音波探知
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装
RT 防音材
RT 炉内機器

音響核磁気共鳴
1993-11-03
USE 音響 n m r（核磁気共鳴）

音響学
INIS: 1999-01-20; **ETDE:** 1976-01-23
NT1 磁気音響学
RT 音声合成
RT 音波
RT 光音響効果
RT 防音材

音響警報機構
INIS: 1984-04-04; **ETDE:** 2002-06-07
USE 警報システム

音響試験

- *BT1 非破壊試験
- NT1 音響探傷試験
- NT1 超音波探傷検査
- RT 音響測定
- RT 超音波顕微鏡

音響測定

- 1995-07-03
- 音響の特性、量、状態の測定。すなわち機械波。
- UF 音波計測
- NT1 音波探知
- RT 音プローブ
- RT 音響モニター
- RT 音響試験
- RT 音検層
- RT 音波
- RT 雑音量計
- RT 地震計
- RT 地震探査
- RT 超音波探傷検査
- RT 防音材

音響探傷試験

- *BT1 音響試験

音響電子スピン共鳴

- USE 音響 e s r（電子スピン共鳴）

音響放電箱

- USE 音放電箱

音響E S R（電子スピン共鳴）

- UF 音響電子スピン共鳴
- UF 常磁性共鳴（電子音）
- UF a e p r
- UF a e s r
- SF 電子スピنعコー
- *BT1 電子スピン共鳴
- RT フォノン
- RT 音波
- RT 共鳴散乱
- RT 減弱

音響NMR（核磁気共鳴）

- UF 音響核磁気共鳴
- UF 核音響共鳴
- UF 常磁性共鳴（核音響）
- UF a n m r
- *BT1 核磁気共鳴
- RT フォノン
- RT 音波
- RT 共鳴散乱
- RT 減弱

音検層

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
- BT1 坑井検層
- RT 音プローブ
- RT 音響モニター
- RT 音響測定
- RT 地震源

音声合成

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 電子装置
- RT コンピュータコード
- RT シミュレーション
- RT スピーチ
- RT 音響学
- RT 音波

- RT 電子回路

音波

- 1997-04-30
- FOURTH SOUND、SECOND SOUND、およびTHIRD SOUNDをも見よ。
- UF 音
- UF 第一音波
- NT1 超音波
- RT イオン音波
- RT スピーチ
- RT ゼロ音波
- RT ソナー
- RT ひずみ信号
- RT 音響モニター
- RT 音響学
- RT 音響測定
- RT 音響 e s r（電子スピン共鳴）
- RT 音響 n m r（核磁気共鳴）
- RT 音声合成
- RT 音波レーダー
- RT 音波探知
- RT 磁気音響学
- RT 周波数混合
- RT 第五音波
- RT 第三音波
- RT 第四音波
- RT 第二音波
- RT 地震源
- RT 調波発生
- RT 防音造粒機

音波レーダー

- INIS: 1993-05-06; ETDE: 1980-03-29
- 大気下層部の遠隔調査のためにRADAR技術を備えた音波の使用。
- *BT1 レーダー
- RT 遠隔探査
- RT 音波
- RT 気象学

音波加熱

- *BT1 磁気ポンプ加熱

音波計測

- INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
- USE 音響測定

音波探知

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-09-06
- 流体媒質を横断する荷電粒子によって生産された音響信号に基づいた荷電粒子検出技術。
- BT1 音響測定
- *BT1 荷電粒子検出
- RT 音響モニター
- RT 音波
- RT d u m a n d（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

音放電箱

- UF 音響放電箱
- *BT1 フィルムレス放電箱

下顎

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
- USE 顎

下垂体

- UF 下垂体
- *BT1 内分泌腺
- RT クッシング症候群

- RT ラクトゲン
- RT 下垂体切除術
- RT 視床下部
- RT 生体恒常性
- RT 先端巨大症
- RT 脳下垂体ホルモン

下垂体

- USE 下垂体

下垂体切除術

- *BT1 外科
- RT 下垂体
- RT 視床下部
- RT 脳下垂体ホルモン

下水

- INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-01-27
- 1994年8月まで、LIQUID WASTESがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 廃棄物
- NT1 下水汚泥
- RT 活性汚泥法
- RT 堆肥
- RT 有機性廃棄物

下水汚泥

- INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-01-23
- 下水処理工程から固形物を沈殿。
- UF 汚泥（下水）
- UF 都市汚泥
- BT1 スラッジ
- *BT1 下水
- *BT1 生物学的廃棄物
- RT スラリー
- RT 嫌気性消化
- RT 地層処分
- RT 土壌保全

下水処理

- ETDE: 2002-06-13
- USE 液体廃棄物
- USE 廃棄物処理

下請業者

- INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
- USE 契約者

下痢

- BT1 症状
- RT 小腸炎
- RT 消化器系疾患
- RT 腸
- RT 便秘

化学

- NT1 ナノ化学
- NT1 宇宙化学
- NT1 核化学
- NT1 光化学
- NT2 太陽光化学
- NT1 水化学
- NT2 酸中和容量
- NT1 生化学
- NT2 血液化学
- NT2 細胞化学
- NT1 石油化学
- NT1 大気化学
- NT1 地球化学
- NT2 生物地球化学
- NT1 電気化学
- NT1 土壤化学
- NT1 物理化学

NT2 プラズマ化学
NT1 放射化学
NT2 ホットアトム化学
NT3 ジラード・チャルマーズ反応
NT1 放射線化学
RT 化学工学
RT 化学的性質
RT 化学反応
RT 化学量論
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析

化学コーティング

***BT1** 表面被覆法
NT1 化学蒸着
NT1 電解被覆
NT2 陽極酸化処理

化学シフト

RT スペクトルシフト
RT 核磁気共鳴

化学ストレス

2014-03-28
BT1 生物学的ストレス

化学ヒートパイプ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1982-02-09
1991 年 12 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE ヒートパイプ

化学ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-09-26
可逆発熱・吸熱化学反応を利用して高品位の熱エネルギーを輸送し、保存するためのシステム。低温で分解できる化学物質が、再結合するときに出す反応熱を外部に取り出し、化学物質は再循環使用する仕組みのポンプ。
UF ヒクソス
BT1 ヒートポンプ
RT 加熱系統
RT 熱化学熱貯蔵
RT 冷却系統

化学プラント

INIS: 1992-03-05; *ETDE*: 1978-12-28
化学業界が運営する産業施設。
BT1 工業プラント
NT1 ガソリンプラント
NT1 石油化学プラント
RT エタノールプラント
RT バイオマス変換プラント
RT メタノールプラント
RT 化学工業
RT 石油化学製品

化学レーザー

化学結合の作製または破壊を伴う励起過程。
BT1 レーザー
RT 色素レーザー

化学活性化

1999-05-04
UF 活性化 (化学)
RT 酵素再起動
RT 代謝活性化
RT 不活性化
RT 放射化エネルギー
RT 励起

化学吸着

化学反応に続く溶解または吸着。
BT1 化学反応
BT1 収着
BT1 分離工程
RT 吸着
RT 吸着剤
RT 水素吸蔵
RT 洗鉍

化学結合

NT1 二重結合
RT 結合エネルギー
RT 結合角
RT 結合距離
RT 付加物
RT d n a 結合

化学検層

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-10-28
発見された深さに関連して、様々な地質学的形成流体で見つかった化学元素濃度のプロファイリング。
BT1 坑井検層

化学研磨

***BT1** 研磨

化学工学

INIS: 1992-02-03; *ETDE*: 1984-09-05
BT1 工学
RT 化学

化学工業

INIS: 1977-10-17; *ETDE*: 1975-08-19
UF クロロアルカリ産業
BT1 産業
RT 化学プラント

化学資源

INIS: 1992-06-30; *ETDE*: 1977-03-04
UF 石油化学製品原料
***BT1** 原料
RT 石油化学製品
RT 熱分解ガス
RT 無機化合物
RT 有機化合物

化学受容器

RT 感覚器官
RT 昆虫
RT 臭気
RT 風味

化学状態

UF 種形成 (化学)
RT 陰イオン
RT 化学反応
RT 反跳
RT 陽イオン

化学蒸着

***BT1** 化学コーティング
RT 気相メッキ
RT 蒸気相エピタキシー
RT 蒸着被覆

化学製品

特定の化合物または化合物群を見よ。すなわち、CARCINOGENS、DETERGENTS、PLASTICIZERS、ORGANIC COMPOUNDS を見よ。
SEE インジケーター
SEE キレート化剤
SEE 現像液
SEE 石油化学製品
SEE 洗剤
SEE 染料
SEE 添加剤
SEE 無機化合物
SEE 有機化合物

化学戦

INIS: 1992-03-16; *ETDE*: 1986-02-03
BT1 戦争
RT 化学兵器剤

化学線量計

UF フリック線量計
***BT1** 線量計
NT1 高分子ゲル線量計
RT 化学放射探知器

化学組成

UF 成分量 (化学)
RT イオン構成
RT ヨウ素価
RT 宇宙化学
RT 化学量論
RT 灰分
RT 金属量
RT 元素組成
RT 水化学
RT 存在量
RT 定量化学分析
RT 硫黄含有

化学蓄熱

INIS: 1993-06-04; *ETDE*: 2002-06-13
USE 熱化学熱貯蔵

化学調製

UF 調製 (化学)
BT1 合成
RT 化学反応

化学的活性

INIS: 1976-10-07; *ETDE*: 1977-06-30
USE 熱力学的活性

化学的活性流動床プロセス

2000-04-12
USE c a f b (化学的活性流動床) プロセス

化学的酸素要求量

INIS: 1996-08-05; *ETDE*: 1978-03-08
RT 液体廃棄物
RT 酸素
RT 水界生態系
RT 生化学的酸素要求量

化学的性質

UF 特性 (化学的)
RT 化学
RT 化学反応
RT 親和性
RT 熱劣化

化学的切削加工

- UF ケミカルミーリング
- BT1 機械加工
- NT1 電解加工

化学的粗調整

- USE 流体毒物制御

化学的脱被覆

- *BT1 脱被覆加工

化学的突然変異原

- USE 突然変異原

化学的放射線効果

- UF 放射線硬化 (化学)
- UF 放射線重合
- UF 放射線誘導反応
- BT1 放射線効果
- NT1 ライオルミネセンス
- NT1 放射線キュアリング
- NT1 放射線分解 (radiolysis)
- NT2 自己放射分解
- RT ストランド破壊
- RT 宿主細胞回復
- RT 放射線化学

化学廃棄物

- INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-11
- その化学的性質ゆえ、重要である廃棄物。
- RADIOACTIVE WASTES をも見よ。
- UF 廃棄物化学物質
- *BT1 非放射性廃棄物
- NT1 化学流出物
- RT 化学薬品もれ
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 有害物質

化学爆発

- 1996-07-23
- UF カウボーイ実験
- UF 事象 (化学爆発)
- UF 中央突風実験
- BT1 爆発
- RT クレーター爆発
- RT フラッシュバック
- RT 化学爆発
- RT 地下爆発
- RT 地中爆発
- RT 爆破刺激
- RT 爆発性破砕

化学爆薬

- 1975 年5 月から1997 年3 月まで、PYROTECHNIC DEVICES はE T D E の有効なディスクリプタであった。1979 年8 月から1997 年3 月まで、SHAPE D CHARGES はE T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 高級爆薬
- UF 成形炸薬
- UF 発火装置
- BT1 爆薬
- NT1 ダイナマイト
- NT1 テトリル
- NT1 ニトログリセリン
- NT1 ニトロセルロース
- NT1 ニトロメタン
- NT1 ピクリン酸

- NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
- NT1 t a t b (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)
- NT1 t n t
- RT 化学爆発
- RT 爆発限界

化学発光

- 1999-05-04
- *BT1 ルミネッセンス
- RT ルミノール

化学反応

- UF イオン反応
- NT1 アシル化
- NT2 アセチル化
- NT2 ベンゾイル化
- NT1 アミノ化
- NT1 アリール化反応
- NT1 アルキル化
- NT1 エステル化
- NT1 オゾン化
- NT1 カルボキシル化
- NT1 カルボニル化
- NT1 クライゼン縮合
- NT1 ジアゾ化
- NT1 スルホン化
- NT2 スルホン塩素化
- NT1 ニトロ化
- NT1 ハロゲン化
- NT2 アスタチン化
- NT2 フッ素化
- NT2 ヨウ化
- NT2 塩素化
- NT3 スルホン塩素化
- NT2 臭素化
- NT1 ヒドロキシル化
- NT1 フィッシャー・トロプシュ合成
- NT1 フリーデル・クラフト反応
- NT1 ボッシュプロセス
- NT1 メタン化
- NT1 メチル化
- NT1 リン酸化
- NT1 異性化
- NT1 化学吸着
- NT1 改質プロセス
- NT2 自己熱改質プロセス
- NT2 水蒸気改質プロセス
- NT2 接触改質
- NT1 環化
- NT2 ディールス・アルダー反応
- NT1 還元
- NT2 テルミットプロセス
- NT2 ボンベ還元
- NT2 選択接触還元
- NT1 光化学反応
- NT2 光合成
- NT2 光分解
- NT3 バイオ光分解
- NT1 酸化
- NT2 ばい焼
- NT2 燃焼
- NT3 パルス燃焼
- NT3 逆燃焼
- NT3 共燃焼
- NT3 原位置燃焼
- NT3 自然燃焼
- NT3 石炭酸素燃焼プロセス

- NT3 多段燃焼
- NT3 流動層燃焼
- NT1 酸化還元反応 (redox reactions)
- NT1 重合
- NT2 テロメリゼーション
- NT2 架橋結合
- NT2 共重合
- NT2 二量化
- NT1 重水素化
- NT1 硝化
- NT1 水蒸気・鉄プロセス
- NT1 水性ガスプロセス
- NT1 水素化
- NT2 ガルフ hds 法
- NT1 水素化
- NT1 脱アミノ反応
- NT1 脱アルキル
- NT1 脱ハロゲン化
- NT2 脱ヨウ素
- NT2 脱塩素
- NT1 脱硝
- NT1 脱硝化作用
- NT2 選択接触還元
- NT2 s o x ・n o x 複合プロセス
- NT3 n o x s o 法
- NT1 脱水酸化物化
- NT1 脱水素化
- NT1 脱水素環化
- NT1 脱石炭酸処理
- NT1 脱炭
- NT1 脱炭酸
- NT1 脱硫
- NT2 アルカリライズドアルミナ法
- NT2 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
- NT2 オットープロセス
- NT2 ガルフ hds 法
- NT2 ガーボトル法
- NT2 クエン酸塩法
- NT2 グラヴィメルトプロセス
- NT2 クラウス法
- NT2 コンソル fgd プロセス
- NT2 サルフィバンププロセス
- NT2 サルフリーンププロセス
- NT2 ザールベルグ・ホルタープロセス
- NT2 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
- NT2 シェル-uop 酸化銅プロセス
- NT2 スコット・プロセス
- NT2 ストーン・ウェプスター社イオニア式プロセス
- NT2 ストレットフォード法
- NT2 スルフィノール・プロセス
- NT2 セレクゾール法
- NT2 ソリノックス法
- NT2 タカハックスプロセス
- NT2 チオソルビックプロセス
- NT2 バキューム・カーボネートプロセス
- NT2 バテル社石炭熱水プロセス
- NT2 ビーボンプロセス
- NT2 プリソルプロセス
- NT2 ペネレックプロセス
- NT2 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
- NT2 ベンフィールド・プロセス
- NT2 ホームズ・ストレットフォードプロセス
- NT2 マイヤー法

NT2 マグネシウムスラリー洗浄法
NT2 モレキュラーシーブプロセス
NT2 レクチゾール法
NT2 レソックスプロセス
NT2 レッジモントプロセス
NT2 ワルサープロセス
NT2 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT3 ビショフプロセス
NT2 千代田サラブレッド法
NT2 溶剤注入法
NT2 a d i p 法
NT2 c a f b（化学的活性流動床）プロセス
NT2 c e a - a d l 二重アルカリプロセス
NT2 c n g 法
NT2 f m c 社二重アルカリプロセス
NT2 j p l プロセス
NT2 p e r o x プロセス
NT2 r i c プロセス
NT2 s o x ・ n o x 複合プロセス
NT3 n o x s o 法
NT2 s o x a l（シンガポールオキシジェンエア・リキード）法
NT2 s u l f - x 法
NT2 t r w 社プロセス
NT2 u c a p プロセス
NT2 u n i s u l f プロセス
NT2 w - l 二酸化硫黄回収プロセス
NT1 窒化硬化法
NT1 腐食
NT2 ノジュラー腐食
NT2 フレッシング腐食
NT2 応力腐食
NT2 割目腐食
NT2 孔食
NT2 電気化学的腐食
NT2 粒界腐食
NT1 部分酸化プロセス
NT1 分解
NT2 タンパク質加水分解
NT3 線維素溶解
NT2 パイロリシス
NT3 か焼（煨焼）
NT3 クラッキング
NT4 触媒クラッキング
NT4 水素化分解
NT4 熱クラッキング
NT3 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 レトルト処理
NT3 原位置蒸留
NT2 加溶媒分解
NT3 アセトリシス
NT3 アンモノリシス
NT3 加水分解
NT4 アルカリ条件下で行う加水分解
NT4 礫化
NT4 酵素加水分解
NT4 酸加水分解
NT4 自動加水分解
NT4 糖化
NT2 解重合
NT2 解糖
NT2 光分解
NT3 バイオ光分解
NT2 自己分解
NT3 自己放射分解
NT2 生分解
NT2 炭化

NT3 コークス化
NT3 電気炭化
NT2 分解蒸留
NT2 放射線分解（radiolysis）
NT3 自己放射分解
NT2 溶血
NT1 芳香族化
NT1 誘導体化
NT1 硫化
NT1 硫酸化
RT エノールピルビン酸二磷酸塩
RT 化学
RT 化学状態
RT 化学調製
RT 化学的性質
RT 化学反応器
RT 化学反応収量
RT 化学量論
RT 岩石・流体相互作用
RT 酸性化
RT 種子スラグ相互作用
RT 触媒作用
RT 親和性
RT 水素移動
RT 同位体交換
RT 熱力学的活性
RT 燃料・被覆相互作用
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 発酵
RT 反応中間体
RT 平衡
RT 熔融金属－水反応
RT 流動床（fluidized beds）

化学反応器

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
UF 容器（化学反応）
NT1 レトルト
RT バイオリアクター
RT 化学反応
RT 格納容器
RT 装荷率
RT 流動床（fluidized beds）

化学反応収量

UF 収量（化学反応）
BT1 収量
RT 化学反応

化学反応速度論

***BT1** 反応速度論
NT1 燃焼速度論
RT アレニウスの式
RT リミットサイクル
RT 酵素活性
RT 触媒作用
RT 反応中間体
RT 分岐
RT 放射化エネルギー

化学物理学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
BT1 物理学
RT 物理化学

化学分析

UF 定量（化学）
UF 内容分析
UF 破壊的な化学分析
SF リングオープン法

NT1 イオン選択性電極分析
NT1 多・元素分析
NT1 定性化学分析
NT1 定量化学分析
NT2 ラジオ・リリース分析
NT2 重量分析
NT3 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）
NT2 放射化学分析
NT2 放射分析
NT2 容量分析
NT3 滴定
NT4 ヨウ素還元滴定
NT4 温度滴定
NT4 電位差測定
NT4 電流測定
NT1 非破壊分析
NT2 イオンマイクロプローブ分析
NT2 イオン散乱分析
NT2 核反応分析
NT3 遅発中性子分析
NT2 重陽子微小探査計分析
NT2 遅発中性子分析
NT2 電子マイクロプローブ分析
NT2 放射化分析
NT3 荷電粒子起動分析
NT3 光子活性化分析
NT3 中性子放射化分析
NT2 放射吸収分析
NT2 放射散乱分析
NT2 陽子微小探査計分析
NT2 x線放射分析
NT3 蛍光 x 線分析
NT3 p i x e（粒子励起 x 線）分析法
RT イオンプローブ
RT カーボンメーター
RT トリチウムメーター
RT 遠心高速分析器
RT 構造的化学分析
RT 酸素メーター
RT 照射後試験
RT 水化学
RT 水素メーター
RT 捜査
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 偏光測定
RT 誘導体化
RT 硫黄メーター
RT i c p 質量分析

化学兵器剤

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1986-02-03
BT1 兵器
RT 化学戦
RT 毒性材料

化学放射探知器

***BT1** 放射線検出器
RT 化学線量計

化学薬品もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-02-11
BT1 事故
RT ガスもれ
RT 化学廃棄物
RT 自然減衰
RT 石油流出
RT 有害物質もれ

化学誘引剤

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-06-10

NT1 フェロモン

RT 昆虫

RT 臭気

RT 有害生物防除

化学用原子炉

*BT1 照射炉

化学流出物

1975-10-09

UF 流出物 (化学)

*BT1 化学廃棄物

RT 液体廃棄物

RT 汚染物質

RT 汚染防止

RT 気体廃棄物

RT 産業廃棄物

RT 水質汚染モニター

RT 非放射性廃棄物処分

RT 放射性流出物

RT 野積み処分

RT 粒子再懸濁

化学療法

UF 薬物療法

*BT1 治療

RT ネオカルジノスタチン

RT ミソナダゾール

RT リボソーム

RT 抗アンドロゲン薬

RT 抗悪性腫瘍薬

RT 複合療法

RT 薬物

RT 有糸分裂阻害薬

化学量論

1986-05-26

1986 年6月まで、CHEMICAL COMPOSITION がこの概念を表現するために使用された。

RT 化学

RT 化学組成

RT 化学反応

化学 (水)

2000-04-12

USE 水化学

化合物 (無機)

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1980-11-25

USE 無機化合物

化合物 (有機)

USE 有機化合物

化粧室

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

RT 住宅建築物

化粧品

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 消費者製品

化石

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1978-02-14

地球の地殻中に地質学的過去におけるある時間を保存した生物の遺跡、追跡、または痕跡。

UF 骨格化石

UF 植物化石

RT 古気候学

RT 古生物学

RT 考古学的標本

RT 生物進化

RT 堆積岩

RT 動物

化石燃料

UF 化石燃料埋蔵量

BT1 エネルギー源

BT1 燃料

NT1 オイルサンド

NT1 オイルシェール

NT2 黒色頁岩

NT1 石炭

NT2 亜歴青炭

NT2 褐炭

NT3 亜炭

NT2 高硫黄石炭

NT2 黒炭

NT3 れき青炭 (瀝青炭)

NT3 無煙炭

NT2 低硫黄石炭

NT2 微粉炭

NT2 腐泥炭

NT3 ボッグヘッド炭

NT4 トルバン岩 (灯油頁岩)

NT3 燭炭

NT1 石油

NT2 サワー原油

NT2 シェール油

NT3 シェール油留分

NT2 残留石油

NT2 石油留分

NT3 精油所ガス

NT3 石油残留物

NT3 石油蒸留物

NT4 軽油

NT5 ディーゼル燃料

NT5 灯油

NT5 燃料油

NT6 残留燃料

NT6 暖房油

NT1 泥炭

NT1 天然ガス

NT2 圧縮天然ガス

NT2 液化天然ガス

NT2 非生物起源ガス

RT コークス

RT 成型炭

RT 燃料供給系

RT 燃料代替

RT 米国発電所及び産業燃料使用法

化石燃料発電所

1997-06-19

UF サンファン発電所

UF マインマウス発電プラント

*BT1 火力発電所

NT1 ウィドークリーク蒸気プラント

NT1 キングストン蒸気プラント

NT1 ショーニー蒸気プラント

NT1 パラダイス蒸気プラント

RT ボイラー燃料

RT 石炭燃焼ガスタービン

RT 太陽熱再発電

RT 米国発電所及び産業燃料使用法

RT m h d 発電所

化石燃料埋蔵量

USE 化石燃料

USE 埋蔵量

仮説

NT1 エルゴード仮説

NT1 マッハの原理

NT1 極限破砕

NT1 負質量

RT 仮想事故

RT 機能模型

RT 構造モデル

RT 数理モデル

RT 比較評価

仮説粒子

1995-09-08

BT1 素粒子

NT1 インフラトン

NT1 ウィンブス

NT1 ゴールドストーンボソン

NT2 アキシオン

NT2 マヨロン

NT1 ステライルニュートリノ

NT1 スーパーリオン

NT1 ダイオン

NT1 タキオン

NT1 ディラトン

NT1 プレオン

NT1 プレクトン

NT1 レプトクォーク

NT1 最高粒子

NT2 t クォーク

NT3 t アンチクォーク

NT1 磁気単極子

NT1 重い中性 μ 中間子

NT1 重力量子

NT1 s 粒子 (超対称性粒子)

NT2 ウィーノ

NT2 グラビティーノ

NT2 グルイーノ

NT2 ジーノ

NT2 ディラチャーノ

NT2 ニュートラリーノ

NT2 ヒグシーノ

NT2 フォティーノ

仮想事故

2006-06-27

実際に発生していない、仮想事故。できるだけ、事故の内容を示す、たとえば、LOSS OF FLOW、OIL SPILLS といったディスクリプタと組み合わせて用いる。

BT1 事故

RT 仮説

RT 原子炉事故シミュレーション

仮想質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24

USE 流体力学的質量効果

仮想状態

BT1 エネルギー準位

仮想粒子

BT1 素粒子

RT 深非弾性散乱

価格

1992-02-21
1979 年 6 月まで、CHARGES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1978 年 4 月から 1997 年 3 月まで、RATE STRUCTURE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF レート構造
NT1 ピーク負荷料金制
NT1 井戸元価格
NT1 卸売価格
NT1 限界費用価格決定法
NT1 重付け平均燃料費用
NT1 小売価格
NT1 増分費用価格決定法
NT1 利用時間帯別価格決定法
RT エネルギー費用
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 価格規制法
RT 経済弾力性
RT 現金取引市場
RT 所得
RT 小売業者
RT 燃料調整メカニズム
RT 費用
RT 料金

価格規制法

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 規則
RT 価格
RT 規制緩和
RT 経済政策
RT 米国国家天然ガス政策法

価電子

USE 原子価
USE 電子

加圧

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990 年 11 月まで、PRESSURIZING が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力保持
UF 加圧式
UF 再圧入
RT 圧縮
RT 圧力勾配
RT 加圧器
RT 減圧
RT 中間体
RT 流体圧入法

加圧器

RT 圧縮機
RT 加圧
RT 原子炉冷却系

加圧式

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990 年 11 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 加圧

加圧重水炉

1993-11-09
USE p h w r (加圧重水型) 炉

加圧水型原子炉

USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧水冷却減速炉

1993-11-09
USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧臨界未満実験サバンナ

1993-11-09
USE p s e 炉

加減抵抗器

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抵抗器

加工硬化

USE ひずみ硬化

加工軟化

1977-07-05
USE ひずみ軟化

加工熱処理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1982-11-08
特別な材料特性を取得するための、熱処理による材料形成プロセスの組み合わせ。
*BT1 材料加工
BT1 熱処理

加工 (材料)

USE 材料加工

加工 (食品)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
USE 食品加工

加湿器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT 湿度調整
RT 脱湿器
RT 電気器具

加水分解

1997-06-17
BT1 かん散 (換散)
*BT1 加溶媒分解
NT1 アルカリ条件下で行う加水分解
NT1 鹼化
NT1 酵素加水分解
NT1 酸加水分解
NT1 自動加水分解
NT1 糖化
RT エステル類

加水分解酵素

酵素番号 3.
*BT1 酵素
NT1 エステラーゼ
NT2 カルボキシルエステラーゼ
NT3 コリンエステラーゼ
NT3 リパーゼ類
NT2 ホスファターゼ
NT3 アルカリホスファターゼ
NT3 スクレオチダーゼ
NT3 酸性ホスファターゼ
NT2 ホスホジエステラーゼ
NT3 スクレアーゼ
NT4 リボ核酸アーゼ
NT4 d n a 加水分解酵素
NT5 エンドスクレアーゼ
NT1 グリコシル加水分解酵素
NT2 ーグリコシル加水分解酵素
NT3 アミラーゼ
NT3 ガラクトシダーゼ

NT3 キシラナーゼ (xylanase)
NT3 グルクロニダーゼ
NT3 グルコシダーゼ
NT3 セルラーゼ (cellulase)
NT3 ヒアルロニダーゼ
NT3 リソチーム

NT1 ペプチド加水分解酵素
NT2 アミノペプチターゼ
NT2 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT2 セリンプロテアーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 キモトリプシン
NT3 トリプシン
NT3 トロンビン
NT3 フィブリノリジン
NT2 酸性プロテイナーゼ
NT3 ペプシン
NT2 非特異的ペプチダーゼ
NT3 ウロキナーゼ
NT3 レニン
NT2 s h ープロテイナーゼ
NT3 カテプシン (cathepsins)
NT3 パパイン
NT3 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT1 酸脱水酵素
NT2 ホスホ加水分解酵素
NT3 a t p アーゼ
NT2 g t p ー a s e s
NT1 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT2 アミジナーゼ
NT2 アミダーゼ
NT3 アルギナーゼ
NT3 ウレアーゼ
RT 酵素加水分解

加速器

NT1 コヒーレント加速器
NT1 メソソファクトリー
NT2 ピグミー施設
NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン ii
NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
NT1 レールガン加速器
NT1 円形加速器
NT2 サイクロトロン
NT3 クラコー u-120 サイクロトロン
NT3 マイクロトロン
NT4 レーストラックマイクロトロン
NT3 可変エネルギーサイクロトロン
NT4 カル Катта サイクロトロン
NT4 チャンディーガル サイクロトロン
NT3 超伝導サイクロトロン
NT4 テキサス超電導サイクロトロン
NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT3 等時性サイクロトロン
NT4 アイントホーフェンサイクロトロン
NT4 アリスサイクロトロン
NT4 オスロサイクロトロン
NT4 オルセーサイクロトロン
NT4 カールスルーエサイクロトロン
NT4 カザフスタンサイクロトロン

- NT4** キエフサイクロトロン
NT4 クラコーaic-144サイクロトロン
NT4 グルノーブルサイクロトロン
NT4 サイクロンサイクロトロン
NT4 サラサイクロトロン
NT4 テキサス超電導サイクロトロン
NT4 テキサス a & m 大 サイクロトロン
NT4 デブレツェンサイクロトロン
NT4 ハジサイクロトロン (haizy cyclotron)
NT4 プリンストンサイクロトロン
NT4 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT4 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT4 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT4 ワルシャワサイクロトロン
NT4 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
NT4 東北サイクロトロン
NT4 a a b o サイクロトロン
NT4 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT4 g a n i l サイクロトロン
NT4 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
NT4 i n r サイクロトロン
NT4 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT4 i u (インディアナ大学) サイクロトロン
NT4 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
NT5 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT5 j i n r d c-110 サイクロトロン
NT5 j i n r u-400m サイクロトロン
NT4 j u l i c サイクロトロン
NT4 k v i サイクロトロン
NT4 m s u サイクロトロン
NT4 n a c サイクロトロン
NT4 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
NT4 n r l サイクロトロン
NT4 o r n l イソクロナスサイクロトロン
NT4 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT4 s i n サイクロトロン
NT4 t r i u m f サイクロトロン
NT4 u c l r l サイクロトロン
NT5 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 88 インチ サイクロトロン
NT3 分離軌道型サイクロトロン
NT3 n b i サイクロトロン
NT2 シンクロサイクロトロン
NT3 ウプサラシンクロサイクロトロン
NT3 オルセーシンクロサイクロトロン
- NT3** ハーウェル・シンクロサイクロトロン
NT3 ハーバード・シンクロサイクロトロン
NT3 パークレーシンクロサイクロトロン
NT3 マギルシンクロサイクロトロン
NT3 レニングラードシンクロサイクロトロン
NT3 c e r n シンクロサイクロトロン
NT3 i k o シンクロサイクロトロン
NT3 j i n r フェソトロン
NT2 シンクロトロン
NT3 エレバンシンクロトロン
NT3 ケンブリッジ電子加速器
NT3 コーギー蓄積リング
NT3 コーネル 10-g e v シンクロトロン
NT3 サターン
NT3 サターン ii
NT3 ジェファークソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
NT3 セルプホフ・シンクロトロン
NT3 セルプホフ・テバトロン
NT3 トムスク・シンクロトロン
NT3 ニムロッドシンクロトロン
NT3 パクラ・シンクロトロン
NT3 フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
NT3 フェルミ研究所加速器
NT3 フラスカティシンクロトロン
NT3 プリンストンシンクロトロン
NT3 ブルックヘブン国立研究所 ags
NT3 ベバトロン
NT3 ボン・シンクロトロン
NT3 超電導超大型コライダー
NT3 東京シンクロトロン (k e k -a t f)
NT3 陽子加速装置
NT3 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)
NT3 c e r n p s (陽子) シンクロトロン
NT3 c e r n s p s (スーパー陽子) シンクロトロン
NT3 d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)
NT3 e s c a r 蓄積リング
NT3 f i a n (科学アカデミー物理研究所) シンクロトロン
NT3 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
NT3 i t e p (理論実験物理研究所) シンクロトロン
NT3 j -p a r c シンクロトロン
NT3 j i n r ニュークロトロン
NT3 k e k シンクロトロン
NT3 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン ii
NT3 l e p 蓄積リング
NT3 l u s y
NT3 m u r a シンクロトロン
NT3 n i n a シンクロトロン
NT3 s e s a m e 蓄積リング
- NT3** s i s シンクロトロン
NT3 z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)
NT2 ベバラック
NT2 ベータトロン
NT2 f a i r 加速器複合施設
NT3 加速器複合施設
NT4 e l s a 加速器複合施設
NT2 n i c a コライダー
NT1 集団加速器
NT2 プラズマベータトロン
NT2 前方電離加速器
NT2 電子リング加速器
NT1 重イオン加速器
NT2 カルカットサイクロトロン
NT2 クラコー u-120 サイクロトロン
NT2 サイクロンサイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
NT2 ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)
NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 ワルシャワサイクロトロン
NT2 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン
NT2 東北サイクロトロン
NT2 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT2 g a n i l サイクロトロン
NT2 h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
NT2 h i l a c s (重イオン線形加速器)
NT3 アトラス超伝導 l i n a c
NT3 スーパー重イオン線形加速器
NT2 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
NT2 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
NT2 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT2 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT2 j i n r d c-110 サイクロトロン
NT2 j i n r u-400m サイクロトロン
NT2 k v i サイクロトロン
NT2 n a c サイクロトロン
NT2 n i c a コライダー
NT2 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT2 r i l a c (理研重イオン線形加速器)
NT2 s i s シンクロトロン
NT2 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
NT2 v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
NT1 静電加速器
NT2 コッククロフト・ウォルトン型加速器
NT2 ダイナミトロン
NT2 タンデム型静電加速器
NT3 アンタレスタンデム加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器

NT3 日本原子力研究所タンデム加速器
NT3 c r n l m p タンデム加速器
NT2 バンドグラフ型加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器
NT3 日本原子力研究所タンデム加速器
NT3 c r n l m p タンデム加速器
NT2 ペレトロン加速器
NT3 5 u ペレトロン加速器
NT1 線形加速器
NT2 ウェークフィールド加速器
NT2 オルセー l i n a c
NT2 サクレー l i n a c
NT2 スヴィエルク l i n a c
NT2 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev l i n a c
NT2 スタンフォード線形加速器センター20-gev l i n a c
NT2 ハリコフ l i n a c
NT2 ビート波加速器
NT2 フラスカティ l i n a c
NT2 ブルックヘブン国立研究所 200 m e v ライナック
NT2 リニアコライダー
NT3 コンパクトリニアコライダー
NT3 スタンフォードリニアコライダー
NT3 テスラリニアコライダー
NT3 国際リニアコライダー
NT2 四重極型リニアック
NT2 日本原子力研究所 l i n a c
NT2 北京電子陽電子コライダー
NT2 北京陽子 l i n a c
NT2 a n u 超伝導 l i n a c
NT2 c e b a f 加速器
NT2 c e r n リニアック
NT2 e l s a l i n a c s
NT2 f a i r 加速器複合施設
NT3 加速器複合施設
NT4 e l s a 加速器複合施設
NT2 f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
NT2 h i l a c s (重イオン線形加速器)
NT3 アトラス超伝導 l i n a c
NT3 スーパー重イオン線形加速器
NT2 j - p a r c l i n a c
NT2 k e k (高エネルギー物理学研究所) l i n a c
NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
NT2 l l n l 高度試験加速器
NT2 l u e - 2 0 0 加速器
NT2 m e a ライナック
NT2 m i t ベイツ研究所ライナック
NT2 n r l (海軍研究試験所) l i n a c
NT2 o r e l a (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)
NT2 r i l a c (理研重イオン線形加速器)
NT2 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
NT1 粒子ビーム核融合加速器
NT1 l i n a c 蓄積加速器
NT2 ブルックヘブン e r h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)

NT2 c e r n l h e c (大型ハドロン・電子コライダー)
RT ターゲットチェンバー
RT ビームダンプ
RT ビーム分離器
RT ビーム力学
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
RT 加速器駆動未臨界システム
RT 加速器実験施設
RT 加速器増殖炉
RT 加速器複合施設
RT 加速度
RT 衝撃点火核融合ドライバ
RT 真空系統
RT 蓄積リング
RT 同位体生成
RT 粒子ブースター
RT e l s a 加速器複合施設

加速器システム・ローヌアルプス

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE サラサイクロトロン

加速器パルス式高速集合体

1993-11-03
USE a p f a - 3 号炉

加速器駆動核破砕施設

2016-07-11
*BT1 加速器駆動未臨界システム
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換

2000-03-14

加速器駆動核変換技術

2000-03-14
USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換 (accelerator driven transmutation)

2016-07-11
2016 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換 (ACCELERATOR-DRIVEN TRANSMUTATION)

2016-07-11
2016 年 7 月まで、ACCELERATOR DRIVEN TRANSMUTATION がこの概念を表現するために使用された。
UF 加速器駆動核変換技術
UF 加速器駆動核変換 (accelerator driven transmutation)
UF a d t t (加速器駆動核変換技術)
BT1 消滅処理
RT 加速器
RT 加速器駆動核破砕施設
RT 加速器増殖炉
RT 放射性廃棄物処理

加速器駆動未臨界システム

2016-07-11
UF 加速器駆動未臨界炉
UF a d s r (加速器駆動未臨界炉)
*BT1 未臨界集合体

NT1 ビーナス炉
NT1 プラーマ施設
NT1 ミュラー施設
NT1 ヤリナ (yalina) 施設
NT1 加速器駆動核破砕施設
RT 加速器

加速器駆動未臨界炉

2016-07-11
USE 加速器駆動未臨界システム

加速器型中性子源施設

2016-06-09
BT1 中性子源施設
NT1 核破砕中性子源施設
NT2 オークリッジ核破砕中性子源
NT2 スイス核破砕中性子源
NT2 欧州核破砕源
NT2 中国核破砕源
NT2 i s i s 核破砕中性子源
NT2 k i p t 中性子源施設
NT1 i p n s (強力バルス中性子源) - i シンクロトロン
NT1 i r e n 施設

加速器施設

1995-05-10
USE 加速器実験施設

加速器実験施設

2018-06-11
主に加速器を用いる実験用に設計された施設。線形加速器、シンクロトロン、その他関連施設からなる複合施設には ACCELERATOR COMPLEXES を用いる。
2018 年 6 月まで ACCELERATOR FACILITIES がこの概念を表現するために使用された。
UF 加速器施設
UF j - p a r c 核破砕実験施設
UF j - p a r c ハドロン実験施設
UF j - p a r c ・ニュートリノ実験施設
UF j - p a r c 物質・生命科学実験施設
UF j - p a r c m l f
UF j - p a r c t e f
NT1 ターゲットチェンバー
NT1 ビームダンプ
RT 加速器
RT 加速器複合施設
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 反応生成物輸送システム

加速器増殖炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-01-23
核分裂物質の生産に使用される加速器。
RT 加速器
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
RT 核燃料
RT 核分裂性物質
RT 増殖
RT 増殖炉

加速器複合施設

2019-03-19
linacs(線形加速器)、シンクロトロンなどの加速器及び関連施設からなる施設。加速器ベースの実験用に作られた施設には

ACCELERATOR EXPERIMENTAL FACILITIES を使用すること。
*BT1 f a i r 加速器複合施設
NT1 e l s a 加速器複合施設
RT 加速器
RT 加速器実験施設

加速度

UF 減速度
NT1 プラズマ加速
RT ウェークフィールド加速器
RT 加速器
RT 重量測定
RT 速度

加速度計

BT1 測定器
RT 水中音速計

加熱

1999-01-22
NT1 プラズマ加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 ビーム入射加熱
NT2 レーザー加熱
NT2 高周波加熱
NT3 磁気ポンプ加熱
NT4 トランジットタイム加熱
NT4 音波加熱
NT4 衝突加熱
NT3 低域混成加熱
NT3 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
NT3 i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
NT2 衝撃加熱
NT2 断熱圧縮加熱
NT2 乱流加熱
NT1 フラッシュ加熱
NT1 マイクロ波加熱
NT1 温水暖房
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 地熱水暖房
NT1 過熱
NT2 核過熱
NT1 空気力学的加熱
NT1 室内暖房
NT2 バイプ式暖房方式
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 補助加熱
NT1 焼成
NT1 太陽放射加熱
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT1 地域暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 地熱暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 地熱水暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 電気加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 放射熱ケーブル加熱
NT1 放射加熱
RT エアヒーター
RT ヒートポンプ

RT プリスタ
RT レトルト処理
RT 温度制御
RT 加熱速度
RT 空調
RT 潜伏期
RT 地下ベネトレーター
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱交換器
RT 熱処理
RT 熱劣化
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 沸騰
RT 融解
RT 冷却
RT i c e s プログラム

加熱ミラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
長波赤外線に対して反射する薄い透明の光学フィルム。
BT1 鏡
RT フィルム
RT 遮熱中間膜
RT 窓
RT 断熱
RT 反射被覆
RT 被覆
RT 風防材料

加熱ループ

2007-07-27
*BT1 加熱系統
RT 伝熱流体
RT 冷却ループ

加熱系統

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-05-07
UF 床暖房
SF 熱活性構造材
SF 熱放射システム
BT1 エネルギーシステム
NT1 加熱ループ
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム
NT3 ドラムウオール
NT3 トロンブ壁
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフポンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地熱暖房システム
RT 化学ヒートポンプ
RT 室内空調システム
RT 室内暖房
RT 地域暖房

加熱速度

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-12-15
RT 加熱
RT 時間依存性

加盟国

国際機関の参加国。
RT 国際機関

加溶媒分解

*BT1 分解

NT1 アセトリシス
NT1 アンモノリシス
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 餾化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化

加硫

RT キュアリング
RT ゴム
RT 加硫エラストマー

加硫エラストマー

1999-06-30
NT1 エボナイト
RT エラストマー
RT 加硫

可逆タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE ポンプタービン

可視スペクトル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 スペクトル
RT 可視光

可視化 (データ)

2015-03-20
USE データ可視化

可視化 (流れ)

2015-03-20
USE 流れの可視化

可視光

UF 光
UF 光磁気効果
*BT1 電磁放射線
RT カー効果
RT シュリーレン法
RT フォークト効果
RT フレネル係数
RT ラマン効果
RT レーザー光線
RT 可視スペクトル
RT 光回復
RT 光源
RT 光散乱
RT 光子ビーム
RT 光周期
RT 光電子素子
RT 視界
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 単色放射線
RT 反射率
RT 不透明度

可処分所得

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 所得

可積分系

2018-02-16
最大積分多様性(manifolds)を有する葉層(foliation)を持つ空間の場合で、フロベニ

ウス観(Frobenius sense)において完全積分
できる微分系。
BT1 力学系

可積分性

2018-02-16

- NT1 ルウヴィル可積分性
- NT1 完備可積分性
- RT ハミルトニアン
- RT 量子系

可塑剤

ヒマン油またはアマニ油のような化学物
質を、柔軟性、加工性、伸張性を付与す
るためにゴム、樹脂、または他の材料に
加えたもの。
RT あまに油 (linseed oil)

RT ゴム

RT 有機高分子

可動コイル磁力計

- *BT1 磁力計

可燃性毒物

- *BT1 核毒物
- BT1 中性子吸収体
- RT ポイズニング
- RT 原子炉制御系
- RT 原子炉動特性
- RT 制御要素
- RT 燃焼度
- RT 流体毒物制御

可能性の高い違反の通知

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 違反

可搬型炉

臨界でない場合、部分的に解体された場
合に移動することが可能な。
BT1 原子炉- NT1 パッケージ炉
- NT1 t i b r 炉

可搬式中型発電所 2 a

- USE p m - 2 a 炉

可搬式中型発電所 3 a

- USE p m - 3 a 炉

可変エネルギーサイクロトロン

1999-05-19

- *BT1 サイクロトロン
- NT1 カルカットサイクロトロン
- NT1 チャンディーガルサイクロトロン

可変慣性モーメント模型

- USE v m i 模型

可変容量ダイオード

- UF パラクター
- *BT1 半導体ダイオード

可飽和鉄芯型磁力計

- USE 磁束磁力計

可溶性毒物

- *BT1 核毒物
- RT スクラム
- RT 流体毒物制御

可用性

1999-03-19

- UF 供給
- RT エネルギー源
- RT エネルギー保障
- RT 経済学
- RT 鉱床
- RT 鉱石構成
- RT 国内供給
- RT 需要
- RT 生産
- RT 電力供給停止
- RT 配分
- RT 不足
- RT 目録

家

1985-07-22

- UF 住宅
- *BT1 住宅建築物
- RT 移動住宅
- RT 世帯

家鴨

- *BT1 家禽

家禽

1997-06-17

- UF 家禽類
- *BT1 鳥
- NT1 ガチョウ
- NT1 ニワトリ
- NT1 家鴨
- RT ハト
- RT 食品

家禽類

- USE 家禽

家具工業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-07-23

- BT1 産業
- RT 木材製品製造業

家畜

- USE 飼育動物

家畜ふん尿ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
1983 年 3 月まで、INTERMEDIATE BTU
GAS が E T D E でこの概念を表現するた
めに使用された。
USE メタン- USE 中熱量ガス

家畜飼養

- UF 飼料
- BT1 食品
- NT1 マグサ
- RT 栄養
- RT 乾燥蒸留穀物残渣
- RT 食餌
- RT 食品添加物
- RT 糖蜜

家庭廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-07-23
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 都市廃棄物

家庭部門

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-04-19

- SF 最終需要部門
- RT コミュニティ
- RT サービス部門
- RT 移動住宅
- RT 市街地
- RT 人口
- RT 世帯
- RT 農村地域
- RT 部門別分析
- RT 民間営利部門

科学アカデミー原子力中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1991-05-17

- USE z f k (ロッセンドルフ原子力研
究所)

科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
ライブツィヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

- USE z f i (科学アカデミー同位体・
放射線中央研究所) ライプツィッ
ヒ

果実

植物の食用部分に限定。

- BT1 食品
- NT1 アボカド
- NT1 アンズ
- NT1 イチジク
- NT1 オリーブ
- NT1 オレンジ
- NT1 グレープフルーツ
- NT1 ココナッツ
- NT1 サクランボ
- NT1 セイヨウスモモ
- NT1 セイヨウナシ
- NT1 トマト
- NT1 ナッツ
- NT2 クリ
- NT1 ナツメヤシ
- NT1 パイナップル
- NT1 バナナ
- NT1 パパイア
- NT1 ブドウ
- NT1 ベリー
- NT2 イチゴ
- NT2 ブルーベリー
- NT2 ラズベリー
- NT1 マンゴー
- NT1 モモ
- NT1 りんご
- NT1 レモン
- RT 果樹
- RT 作物
- RT 植物

果実 (種子)

- USE 種子

果樹

- *BT1 樹木
- RT アボカド
- RT アンズ
- RT カンキツ類
- RT サクランボ
- RT バナナ
- RT バナナの木
- RT モモ
- RT りんご
- RT 果実

架橋結合

- *BT1 重合
- RT 放射線キュアリング

架空送電

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-08-04
- BT1 送電
- RT 送電塔

河口

- *BT1 沿岸水域
- NT1 フィヨルド
- NT1 ロング・アイランド湾
- RT 塩分
- RT 海
- RT 海上サイト
- RT 海上原子力発電所
- RT 海水
- RT 川
- RT 淡水
- RT 富栄養化

河口域生態系

- USE 水界生態系

河川三角州

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-08-25
- 重要な場合、特定の川に関するディスク
リブタと組み合わせて用いる。
- BT1 沿岸領域
- RT 岸
- RT 湿地帯
- RT 川
- RT 堆積物

火の玉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
- 1995 年1 月までE T D Eの有効なディス
クリブタであった。
- SEE 炎
- SEE 原爆火の玉

火の玉モデル

- UF 2つの火の玉モデル
- *BT1 粒子模型
- RT クラスタ放出模型
- RT チェンタウロ型イベント

火の玉（原爆）

- INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
- USE 原爆火の玉

火炎温度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- USE 燃焼性

火炎伝播

- INIS: 1998-12-08; ETDE: 1976-09-28
- RT フラッシュバック
- RT 炎
- RT 消炎
- RT 吹き飛ばし
- RT 燃焼速度論

火炎放射分光特性

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
- USE 放射率

火炎溶射

- *BT1 スプレー塗装

火花ギャップ

- RT バッシェンの法則
- RT 絶縁破壊

- RT 電気火花
- RT 放電

火花加工

- BT1 機械加工

火花点火機関

- 1997-06-19
- *BT1 内燃機関
- NT1 ヴァンケルエンジン
- RT ガソリン
- RT 気化器
- RT 自動車
- RT 燃焼
- RT 燃焼室
- RT 燃料噴射装置

火花突き合わせ溶接

- *BT1 抵抗溶接

火花（電気）

- USE 電気火花

火格子

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-04-02
- USE 格子

火攻法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
- USE 原位置燃焼

火災

- RT やけど
- RT 安全工学
- RT 引火性
- RT 火災被害
- RT 災害
- RT 事故
- RT 自然災害
- RT 自然燃焼
- RT 消火
- RT 消火器
- RT 耐火性
- RT 燃焼
- RT 爆発
- RT 放射線煙感知器
- RT 防火

火災検知器

- INIS: 1992-01-22; ETDE: 1986-01-14
- BT1 測定器
- NT1 放射線煙感知器
- RT 安全
- RT 警報システム
- RT 防火

火災被害

- BT1 災害
- RT 火災
- RT 自然燃焼
- RT 消火
- RT 防火

火山

- 1996-04-29
- NT1 キラウエア火山
- RT カルデラ
- RT セント・ヘレンズ山
- RT ホットスポット
- RT マグマ
- RT 火山ガス
- RT 火山活動
- RT 火山地帯

- RT 地殻
- RT 地質学
- RT 地熱エネルギー
- RT 噴火
- RT 噴気孔
- RT 溶岩

火山ガス

- INIS: 1993-03-23; ETDE: 1978-08-08
- 以前はマグマに溶解していた、火山噴火
に放出される揮発性物質。
- *BT1 ガス
- RT 火山
- RT 火山活動
- RT 噴気孔流体

火山活動

- INIS: 1992-04-13; ETDE: 1975-11-11
- マグマとその関連ガスが地球の地殻に上
昇し、地球の表面に押し出され、大気中
に放出されるプロセス。
- RT マグマ
- RT 火山
- RT 火山ガス
- RT 火成活動
- RT 噴火
- RT 溶岩

火山岩

- 1976-03-17
- *BT1 火成岩
- NT1 ランプロファイア
- NT2 キンバーライト
- NT1 安山岩
- NT1 霞石玄武岩
- NT1 凝灰岩
- NT1 玄武岩
- NT2 輝緑岩
- NT1 真珠岩
- NT1 粗面岩
- NT1 流紋岩

火山地帯

- 1997-06-17
- RT 火山
- RT 八幡平

火成活動

- INIS: 1993-01-22; ETDE: 1978-07-05
- マグマの発生、移動、火成岩への固化。
- RT マグマ
- RT 火山活動
- RT 火成岩

火成岩

- UF 結晶質岩
- BT1 岩石
- NT1 カルダサイト
- NT1 火山岩
- NT2 ランプロファイア
- NT3 キンバーライト
- NT2 安山岩
- NT2 霞石玄武岩
- NT2 凝灰岩
- NT2 玄武岩
- NT3 輝緑岩
- NT2 真珠岩
- NT2 粗面岩
- NT2 流紋岩
- NT1 深成岩
- NT2 カンラン岩

NT3 キンバーライト
NT2 ペグマタイト
NT2 花崗岩
NT3 アプライト
NT3 花崗閃緑岩
NT3 石英モンゾニ岩
NT2 閃長岩
NT2 閃緑岩
NT2 斑レイ岩
NT3 斜長岩
NT1 溶岩
RT マグマ
RT 火成活動
RT 基盤岩

火星

BT1 惑星

火星宇宙探査機

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
***BT1** 宇宙船
RT 宇宙飛行

火力発電所

BT1 発電所
NT1 化石燃料発電所
NT2 ウィドークリーク蒸気プラント
NT2 キングストン蒸気プラント
NT2 ショーニー蒸気プラント
NT2 パラダイス蒸気プラント
NT1 海洋温度差発電所
NT1 核融合発電プラント
NT1 原子力発電所
NT2 エバスコ社標準プラント
NT2 海上原子力発電所
NT2 地下原子力発電所
NT2 b o p ・ s s a r 標準プラント
NT2 g i b b ・ s s a r 標準プラント
NT2 s w e ・ s s a r 標準プラント
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 パーストー太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所
NT1 地熱発電所
NT1 廃棄物固形燃料発電所
NT1 複合サイクル発電所
NT2 m h d 発電機 etf
NT1 木質燃料発電所
RT ピーク電力利用発電所
RT 地域暖房
RT 発熱率

花

植物の生殖器官用。
NT1 おしべ
RT 花粉
RT 植物
RT 複製

花粉

***BT1** 配偶子
RT 花
RT 花粉学
RT 小孢子
RT 複製

花粉学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-15
花粉と植物の胞子の研究。その飛散や層序学と古生態学における応用を含む。
RT 花粉
RT 古生物学
RT 層序学

花崗岩

***BT1** 深成岩
NT1 アプライト
NT1 花崗閃緑岩
NT1 石英モンゾニ岩
RT ゼノタイム
RT ペグマタイト
RT 黒雲母
RT 石英
RT 長石
RT 普通角セン石
RT 流紋岩

花崗閃緑岩

***BT1** 花崗岩
RT 石英
RT 長石

荷重 (静的)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-05
USE 静荷重

荷重 (動的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 動荷重

荷電カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
***BT1** 代数カレント
NT1 荷電弱カレント
RT 荷電カレント相互作用
RT 弱い相互作用
RT 中性カレント
RT 電磁相互作用

荷電カレント相互作用

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
***BT1** 粒子相互作用
RT ワインバーグ角
RT 荷電カレント
RT 基本相互作用

荷電くりこみ

BT1 くりこみ
RT 電気力学

荷電スピン

USE アイソスピン

荷電プランジャー方法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
核準位の寿命を決定するための方法。
UF プランジャー方法
UF 反跳距離方法
BT1 計数技術
RT 飛行時間法
RT 有効寿命

荷電共役変換不変性

USE c 不変性

荷電交換

UF 交換 (荷電)
RT ビームストリッパー
RT ビーム中性化

RT プラズマ電位
RT 水素移動
RT 中性粒子分析器
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

荷電交換イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

荷電交換相互作用

***BT1** 強い相互作用
RT クラスタ放出模型

荷電交換反応

BT1 核反応

荷電弱カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
***BT1** 荷電カレント
RT 中性弱カレント

荷電独立性

BT1 不変性原理
RT 核子
RT 強い相互作用

荷電半径 (核)

USE 核半径

荷電半径 (粒子的)

USE 粒子半径

荷電比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE マイナス・プラス比率

荷電輸送

RT 電荷
RT 電荷収集

荷電粒子

以下にリストされている荷電粒子に加えて、ELEMENTARY PARTICLES の下にリストされているものをも見よ。

NT1 アルファ粒子
NT2 宇宙アルファ粒子
NT2 太陽アルファ粒子
NT2 遅発アルファ粒子
NT1 イオン
NT2 アインスタイニウムイオン
NT2 アクチニウムイオン
NT2 アスタチンイオン
NT2 アメリシウムイオン
NT2 アルゴンイオン
NT2 アルミニウムイオン
NT2 アンチモンイオン
NT2 イッテルビウムイオン
NT2 イットリウムイオン
NT2 イリジウムイオン
NT2 インジウムイオン
NT2 ウランイオン
NT2 エルビウムイオン
NT2 オガネソンイオン
NT2 オスミウムイオン
NT2 カドミウムイオン
NT2 ガドリニウムイオン
NT2 カリウムイオン
NT2 ガリウムイオン
NT2 カリフォルニウムイオン
NT2 カルシウムイオン
NT2 キセノンイオン

NT2 キュリウムイオン
NT2 クリプトンイオン
NT2 クロムイオン
NT2 ケイ素イオン
NT2 ゲルマニウムイオン
NT2 コバルトイオン
NT2 コペルニシウムイオン
NT2 サマリウムイオン
NT2 シーボーギウムイオン
NT2 ジスプロシウムイオン
NT2 ジルコニウムイオン
NT2 スカンジウムイオン
NT2 スズイオン
NT2 ストロンチウムイオン
NT2 セシウムイオン
NT2 セリウムイオン
NT2 セレンイオン
NT2 タリウムイオン
NT2 タングステンイオン
NT2 タンタルイオン
NT2 ダームスタチウムイオン
NT2 チタンイオン
NT2 ツリウムイオン
NT2 テールイオン
NT2 テクネチウムイオン
NT2 テネシンイオン
NT2 テルビウムイオン
NT2 テルルイオン
NT2 ドブニウムイオン
NT2 トリウムイオン
NT2 トリチウムイオン
NT2 ナトリウムイオン
NT2 ニオブイオン
NT2 ニッケルイオン
NT2 ニホニウムイオン
NT2 ネオジムイオン
NT2 ネオンイオン
NT2 ネプツニウムイオン
NT2 ノーベリウムイオン
NT2 ハッシウムイオン
NT2 パナジウムイオン
NT2 ハフニウムイオン
NT2 パラジウムイオン
NT2 バリウムイオン
NT2 パークリウムイオン
NT2 ビスマスイオン
NT2 ヒ素イオン
NT2 フェルミウムイオン
NT2 フッ素イオン
NT2 ブラセオジムイオン
NT2 フランシウムイオン
NT2 プルトニウムイオン
NT2 フレロビウムイオン
NT2 プロトアクチニウムイオン
NT2 プロメチウムイオン
NT2 ヘリウムイオン
NT3 ヘリウム灰
NT2 ベリリウムイオン
NT2 ホウ素イオン
NT2 ホルミウムイオン
NT2 ボロニウムイオン
NT2 ボーリウムイオン
NT2 マイトネリウムイオン
NT2 マグネシウムイオン
NT2 マンガンイオン
NT2 ミューオンイオン
NT2 メンデレビウムイオン
NT2 モスコビウムイオン
NT2 モリブデンイオン
NT2 ユウロビウムイオン

NT2 ヨウ素イオン
NT2 ラザホージウムイオン
NT2 ラジウムイオン
NT2 ラドンイオン
NT2 ランタンイオン
NT2 リチウムイオン
NT2 リバモリウムイオン
NT2 リンイオン
NT2 ルテチウムイオン
NT2 ルテニウムイオン
NT2 ルビジウムイオン
NT2 レニウムイオン
NT2 レントゲニウムイオン
NT2 ローレンシウムイオン
NT2 ロジウムイオン
NT2 亜鉛イオン
NT2 陰イオン
NT3 ヘテロポリアニオン
NT3 水素イオン1 マイナス
NT2 鉛イオン
NT2 塩素イオン
NT2 金イオン
NT2 銀イオン
NT2 軽イオン
NT2 原子イオン
NT2 酸素イオン
NT2 臭素イオン
NT2 重イオン
NT2 重水素イオン
NT2 水銀イオン
NT2 水素イオン
NT3 水素イオン1 プラス
NT3 水素イオン1 マイナス
NT3 水素イオン2 プラス
NT3 水素イオン3 プラス
NT2 多価イオン (multicharged ions)
NT2 炭素イオン
NT2 窒素イオン
NT2 鉄イオン
NT2 銅イオン
NT2 白金イオン
NT2 分子イオン
NT3 オキソニウムイオン
NT3 水素イオン2 プラス
NT3 水素イオン3 プラス
NT2 陽イオン
NT3 水素イオン1 プラス
NT3 水素イオン2 プラス
NT3 水素イオン3 プラス
NT2 硫黄イオン
NT1 トリトン
NT2 反トリトン
NT1 ベータ粒子
NT1 重陽子
NT2 反重陽子
RT イオンビーム
RT エネルギー指向型兵器
RT シュテルマー理論
RT テスト粒子
RT ポンデロモーティブ力
RT ローレンツ力
RT 案内中心近似
RT 荷電粒子降下
RT 荷電粒子反応
RT 荷電粒子輸送
RT 荷電粒子輸送理論
RT 充電状態
RT 電荷収集
RT 電荷状態

荷電粒子起動分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1991-08-20

荷電粒子起動分析のプロセス。

UF 分析 (荷電粒子起動)

*BT1 放射化分析

荷電粒子検出

*BT1 放射線検出

NT1 アルファ検出

NT1 イオン検出

NT1 ベータ検出

NT1 ミューオン検出

NT1 音波探知

NT1 電子検出

NT1 陽子検出

NT1 陽電子検出

RT 宇宙線検出

RT 核分裂片検出

RT 放射線検出器

RT 放射線長

荷電粒子降下

NT1 電子降下

NT1 陽子降下

RT オーロラ

RT オーロラオーバル

RT 荷電粒子

RT 昼間側オーロラ

RT 放射線帯

荷電粒子反応

2000-04-12

BT1 核反応

NT1 アルファ反応

NT1 トリトン反応

NT1 ヘリウム3反応

NT1 ミューオン反応

NT1 重陽子反応

NT2 反重陽子反応

NT1 中間子反応

NT2 パイオン反応

NT3 パイオンプラス反応

NT3 パイオンマイナス反応

NT2 k 中間子反応

NT3 中性k 中間子反応

NT3 k マイナス中間子反応

NT3 k 中間子プラス反応

NT1 電子反応

NT2 電子核分裂

NT1 陽子反応

RT イオン

RT 荷電粒子

荷電粒子輸送

UF 輸送 (荷電粒子)

BT1 放射輸送

NT1 陽子輸送

RT 荷電粒子

RT 荷電粒子輸送理論

荷電粒子輸送理論

BT1 輸送理論

NT1 シュビッツァー理論

NT1 新古典輸送理論

RT ストラグリング

RT 荷電粒子

RT 荷電粒子輸送

RT 素粒子

貨物

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23
UF 貨物運送
RT マテリアルハンドリング
RT 輸送

貨物パイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
主たる目的は、固体形態の製品を搬送するためのパイプラインである。油圧輸送と空気輸送をも参照。1997 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE パイプライン

貨物運送

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23
USE 貨物

貨物車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
BT1 車両
RT タクシー
RT 貨物車シェアリング
RT 自動車
RT 搭乗者

貨物車シェアリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
SF 相乗り
BT1 カーシェアリング
RT エネルギー保存
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 道路
RT 陸上運輸

過マンガン酸カリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
1997 年4 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE カリウム化合物
USE 過マンガン酸塩

過マンガン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
UF 過マンガン酸カリウム
*BT1 マンガン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化マンガン

過ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT 過ヨウ素酸塩

過ヨウ素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
RT 過ヨウ素酸

過リン酸石灰

*BT1 リン酸塩
BT1 肥料

過レニウム酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 レニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化レニウム

過圧力

2018-02-16
RT 圧力依存
RT 圧力容器
RT 核兵器
RT 爆弾
RT 爆発

過塩素酸

*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT 過塩素酸塩

過塩素酸アメリカシウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アルミニウム

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アンモニウム

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-08-04
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イッテルビウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イットリウム

1991-09-16
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-11-28
BT1 インジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラニル

1985-09-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラン

1975-09-01
*BT1 ウラン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸エルビウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カルシウム

1991-09-16
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸クロム

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1977-04-12
*BT1 クロム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸コバルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 コバルト化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸サマリウム

1991-09-16
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジスプロシウム

1996-07-18
1996 年7 月から2007 年11 月まで、DYSPROSIUM COMPOUNDS およびPERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジルコニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸スカンジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ストロンチウム

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セシウム

1978-11-24
*BT1 セシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セリウム

*BT1 セリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸タリウム

1996-07-23
1996 年7 月から2007 年11 月まで、THALLIUM COMPOUNDS およびPERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 タリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸トリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 トリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸トリウム

1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
THORIUM COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 トリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネオジウム

*BT1 ネオジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネプツニウム

1977-01-26
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ハフニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸バリウム

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1975-11-11
*BT1 バリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プルトニウム

1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ホルミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マンガン

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
MANGANESE COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 マンガン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ユウロピウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸リチウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-10-28
*BT1 リチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルテチウム

1996-06-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
LUTETIUM COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルビジウム

2000-04-12
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸亜鉛

2000-04-12
BT1 亜鉛化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 鉛化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸塩

1997-06-19
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 過塩素酸アメリカニウム
NT1 過塩素酸アルミニウム
NT1 過塩素酸アンモニウム
NT1 過塩素酸イッテルビウム
NT1 過塩素酸イットリウム
NT1 過塩素酸インジウム
NT1 過塩素酸ウラン
NT1 過塩素酸ウラニル
NT1 過塩素酸エルビウム
NT1 過塩素酸カドミウム
NT1 過塩素酸ガドリニウム
NT1 過塩素酸カリウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 過塩素酸クロム
NT1 過塩素酸コバルト
NT1 過塩素酸サマリウム
NT1 過塩素酸ジスプロシウム
NT1 過塩素酸ジルコニウム
NT1 過塩素酸スカンジウム
NT1 過塩素酸ストロンチウム
NT1 過塩素酸セシウム
NT1 過塩素酸セリウム
NT1 過塩素酸タリウム
NT1 過塩素酸トリウム
NT1 過塩素酸テルビウム
NT1 過塩素酸トリウム
NT1 過塩素酸ナトリウム
NT1 過塩素酸ネオジウム
NT1 過塩素酸ネプツニウム

NT1 過塩素酸ハフニウム
NT1 過塩素酸バリウム
NT1 過塩素酸プラセオジウム
NT1 過塩素酸プルトニウム
NT1 過塩素酸ホルミウム
NT1 過塩素酸マグネシウム
NT1 過塩素酸マンガン
NT1 過塩素酸ユウロピウム
NT1 過塩素酸ランタン
NT1 過塩素酸リチウム
NT1 過塩素酸ルテチウム
NT1 過塩素酸ルビジウム
NT1 過塩素酸亜鉛
NT1 過塩素酸鉛
NT1 過塩素酸銀
NT1 過塩素酸水銀
NT1 過塩素酸鉄
NT1 過塩素酸銅
RT 過塩素酸

過塩素酸銀

*BT1 過塩素酸塩
*BT1 銀化合物

過塩素酸水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
*BT1 過塩素酸塩
BT1 水銀化合物

過塩素酸鉄

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 過塩素酸塩
*BT1 鉄化合物

過塩素酸銅

*BT1 過塩素酸塩
*BT1 銅化合物

過給

2000-04-12
USE 過給機

過給機

2000-04-12
UF 過給
BT1 圧縮機
NT1 ターボ過給機
RT 送風機
RT 内燃機関

過酷事故

2017-03-14
REACTOR ACCIDENTS からのデスクリプ
ターも使用して、原子炉の過酷事故に用
いる。
*BT1 設計基準事故を超える事故
NT1 炉心崩壊
NT1 炉心溶融
NT2 メルト・スルー

過酸化ウラン

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1980-10-28
1985 年 7 月まで、URANIUM PEROXIDES
は E T D E の有効なディスクリプタであ
った。
*BT1 ウラン化合物
*BT1 過酸化物質

過酸化プルトニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1980-05-06
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および

PEROXIDES がこの概念を表現するために使用された。1991 年 3 月まで *ETDE* では複数形が使用された。

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 過酸化物

過酸化ベンゾイル

- *BT1 過酸化物
- *BT1 有機酸素化合物
- RT 安息香酸

過酸化水素

- *BT1 過酸化物
- BT1 水素化合物

過酸化物

- 1996-11-13
- BT1 酸素化合物
 - NT1 過酸化ウラン
 - NT1 過酸化プルトニウム
 - NT1 過酸化ベンゾイル
 - NT1 過酸化水素
 - RT 硝酸ペルオキシアセチル

過失責任

- INIS*: 1990-12-15; *ETDE*: 2002-06-13
- 1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 責任

過臭素酸塩

- ETDE*: 1975-09-11
- 特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 酸素化合物
 - *BT1 臭素化合物

過程（断熱）

- USE 断熱過程

過程（等エントロピー）

- USE 等エントロピー過程

過程（等温）

- USE 等温過程

過電圧

- 1999-06-30
- RT サージ
 - RT 絶縁破壊
 - RT 中間体
 - RT 電位
 - RT 電気過渡現象
 - RT *v a r* 制御システム

過電流

- 1986-04-03
- *BT1 電流
 - RT サージ
 - RT 中間体

過渡過電力

- 2017-07-18
- USE 過渡過電力事故

過渡過電力事故

- INIS*: 1979-09-18; *ETDE*: 1979-03-28
- 安定した冷却水を有するが、燃料要素破損をもたらす保護システム損失の、反応度の連続ランプ状挿入を含む原子炉事故。
- UF 過渡過電力
 - UF 最高事故

- *BT1 原子炉事故
- RT 中間体

過渡核実験炉キウイ

- 2000-04-12
- USE キウイ-*t n t* 炉

過渡種

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-08-07
- SEE 反応中間体

過渡容量分光法

- INIS*: 1999-06-23; *ETDE*: 1983-04-28
- 半導体の深いエネルギー準位の過渡応答のフーリエ成分を取得する手段。
- UF *d l t s*（過渡容量分光）法
 - BT1 分光学
 - RT トラップ
 - RT 中間体
 - RT 電気容量

過渡臨界実験装置（*t r a c y*）

- INIS*: 2001-09-25; *ETDE*: 2001-11-30
- USE *t r a c y*（過渡臨界実験装置）

過熱

- BT1 加熱
- NT1 核過熱
- RT 過熱器
- RT 蒸気
- RT 沸点
- RT 融点

過熱器

- UF 蒸気過熱器
- RT 過熱
- RT 原子炉冷却系
- RT 水蒸気発生器

過熱蒸気原子炉施設

- USE *h d r* 炉

過敏症

- RT アレルギー
- RT 抗原抗体反応
- RT 生物学的ショック
- RT 免疫

過飽和

- BT1 飽和
- RT 沈降
- RT 溶液
- RT 溶解度

過流探傷検査

- *BT1 非破壊試験
- NT1 渦電流探傷検査

過硫酸塩

- 特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 酸素化合物
 - BT1 硫黄化合物
 - RT ペルオキシ二硫酸

過冷却

- 2008-06-10
- BT1 冷却
 - RT 固化
 - RT 沸点
 - RT 融点

霞石玄武岩

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-08-12
- *BT1 火山岩
 - RT 玄武岩

蚊

- UF ハマダラ蚊
- UF ヤブカ属
- *BT1 双翅目
- RT ジカウィルス
- RT マラリア

画像処理

- INIS*: 2000-02-01; *ETDE*: 1977-06-02
- 多くの場合コンピュータが画像を復元するか強化するための手続き。
- UF 処理（画像）
 - BT1 処理
 - RT イメージコンバータ
 - RT イメージスキャナ
 - RT コンピュータ断層撮影法
 - RT デジタルフィルター
 - RT データ処理
 - RT ビデオテープ
 - RT 映像増強管
 - RT 規準認識マーカー
 - RT 写真
 - RT 写真複写
 - RT 像
 - RT 放射性同位体スキャナ
 - RT *c a t* 走査
 - RT *e c a t*（放射型コンピュータ体軸断層撮影法）走査

芽

- RT 植物

茅層

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-12-20
- 夏の暑さおよび乾燥によって引き起こされた不活発または休眠の状態。1989 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- USE 越冬

介入

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-08-25
- 1994 年 4 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- USE 行政手続

会議

- 1996-05-14
- UF カンファレンス
 - UF シンポジウム
 - RT 会議録
 - RT 審理

会議録

- 1996-05-14
- 会議録に関する文献に限定。それ自身が会議録であるものを除く。
- BT1 ドキュメントタイプ
 - RT 会議

会計

- 1999-01-20
- UF 簿記
 - NT1 エネルギー会計
 - RT 核物質管理
 - RT 割賦償還
 - RT 監査

RT 管理
RT 債権回収
RT 請求書
RT 損失
RT 調達
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 米国 g a o （会計検査院）
RT 保障措置
RT 目録
RT a f u d c （建設仮勘定）
RT c w i p （進行中の建築工事）

会社法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

解こう剤
2014-03-28
BT1 添加剤
RT コロイド
RT 凝結
RT 凝集
RT 懸濁液

解決（論争）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 論争解決

解釈（力学的）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 力学

解重合
*BT1 分解
RT 重合
RT 分子量

解析解法
手順に限定。
BT1 数学解法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 微分方程式

解析関数
BT1 関数
RT 数理解開法
RT 連分数
RT s 行列

解析（フーリエ）
USE フーリエ解析

解析（基準振動）
USE 基準振動解析

解体
NT1 原子炉解体

解体撤去（核兵器）
1994-09-30
USE 核兵器解体撤去

解体（核分裂炉）
INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉解体

解体（燃料集合体）
USE 燃料集合体解体

解体（炉）
2000-04-12
USE 原子炉解体

解凍
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
凍結材料を未凍結状態にもたらずプロセス。
BT1 相転移
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結
RT 融解

解糖
BT1 新陳代謝
*BT1 分解
RT 異化作用
RT 酵素
RT 炭水化物
RT 糖類（saccharides）

解毒
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-03-16
RT 除染
RT 生化学反応速度論
RT 毒性
RT 毒性材料
RT 毒素
RT 有害物質

解乳化
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-04-19
RT 解乳化剤
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解乳化剤
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1996-01-09
BT1 添加剤
RT 解乳化
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解熱薬
1996-07-18
UF アセトフェネチジン
UF アミノピリン
UF フェナセチン
UF 抗炎症剤
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アンチピリン
NT1 キニーネ
NT1 コルヒチン
RT 炎症
RT 鎮痛薬
RT 発熱

解剖学
BT1 生物学
RT 生理学
RT 体

解離
NT1 前期解離
RT パイロリシス
RT 解離エネルギー
RT 解離熱
RT 光分解
RT 電解
RT 電解質、電界液
RT 電離

RT 反応速度論
RT 分解
RT 分離ガス
RT 放射線分解（radiolysis）

解離エネルギー
結合性に限定。反応性については、DISSOCIATION HEAT を見よ。
UF 解離エネルギー
BT1 エネルギー
RT 解離
RT 生成熱
RT 分子構造

解離エネルギー
USE 解離エネルギー

解離熱
UF 熱（解離）
*BT1 反応熱
RT 解離
RT 生成熱
RT 熱化学熱貯蔵

回帰分析
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1979-05-09
*BT1 統計学
RT 経済分析
RT 相関
RT 予測

回収
2000-04-12
1992 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE エネルギー回収
SEE トリチウム回収
SEE 一次回収
SEE 資源回収
SEE 種子回復
SEE 生物学的回復
SEE 増進回収法

回収（トリチウム）
ETDE: 1975-09-11
USE トリチウム回収

回折
*BT1 干渉性散乱
NT1 原子ビーム回折
NT1 散漫散乱
NT1 中性子回折
NT1 電子線回折
NT1 x 線回折
RT ガンマ線回折計
RT デバイ・ワラー因子
RT 回折格子
RT 回折計
RT 格子
RT 光学的性質
RT 光学的分散

回折解離
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
高エネルギーハドロン の衝突。
USE 多重周辺模型
USE 粒子生成

回折解離
USE 回折模型

回折格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
1989 年 11 月まで、GRATINGS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。

- UF* エシエル格子
- UF* エシェロン格子
- RT* スペクトロメーター
- RT* 回折
- RT* 回折計
- RT* 光学系
- RT* x 線装置

回折計

- BT1* 測定器
- NT1** ガンマ線回折計
- NT1** 中性子回折計
- NT1** x 線回折計
- RT* 回折
- RT* 回折格子

回折生産

- USE* 回折模型

回折方法

- NT1** デバイ・シェラー法
- NT1** ラウエ法
- NT1** 回折結晶法
- RT* シュルツ法
- RT* パターソン方法
- RT* 結晶格子
- RT* 結晶学
- RT* x 線回折計

回折模型

- UF* 回折解離
- UF* 回折生産
- **BT1* 粒子模型

回折 (x 線)

2000-04-12
USE x 線回折

回折 (中性子)

2000-04-12
USE 中性子回折

回折 (電子線)

2000-04-12
USE 電子線回折

回虫属

- **BT1* 回虫目
- RT* 小腸

回虫目

- BT1* 寄生者
- **BT1* 線形動物門
- NT1** 回虫属
- RT* ニワトリ
- RT* 腸

回腸

- USE* 小腸

回転

- BT1* 運動
- RT* コリオリの力
- RT* ジャイロスコープ
- RT* バックペンディング
- RT* 案内中心近似
- RT* 角運動量
- RT* 慣性モーメント

- RT* 歳差運動

回転ジェネレータ

1999-06-30
**BT1* 発電機
NT1 超伝導ジェネレータ

回転だ円体

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
RT 幾何学
RT 型

回転ディスク除去方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
**BT1* 汚染制御装置
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

回転ドリル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-03-08
**BT1* ドリル
NT1 ターボドリル
RT さく井
RT ドリルビット
RT 削岩

回転プラズマ

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
BT1 プラズマ

回転掘削

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
BT1 穿孔
RT さく井
RT せん孔設備
RT 掘削流体
RT 削岩

回転結晶法

- BT1* 回折方法
- RT* ワイゼンベルグ法

回転子

- SF* *k r o v*マシン
- NT1** サボニウス回転子
- NT1** ダリウス風車
- NT1** チップペーン付ローター
- NT1** はずみ車
- NT1** マダラスローター
- RT* 機械部品
- RT* 固定子
- RT* 電機子

回転状態

- UF* 回転帯
- UF* 集団状態 (回転)
- **BT1* 励起状態
- RT* バックペンディング
- RT* 回転振動模型

回転振動模型

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05
**BT1* 集団模型
RT 回転状態
RT 振動状態
RT 変形核

回転草

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 双子葉植物綱

回転帯

- USE* 回転状態

回転塗布被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

回転塗布被覆法

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1979-12-10
**BT1* 表面被覆法

回転不変性

- BT1* 不変性原理
- RT* 軸対称

回転変換

1999-07-26
それ自身で閉じないようなトロイダルチューブ周辺の単一回路内での磁力線変位。

- RT* せん断
- RT* トーラス
- RT* トロイダル配位
- RT* リバースせん断
- RT* 逆転磁場ピンチ装置
- RT* 鋸歯状振動
- RT* 磁気閉込め
- RT* 磁気面
- RT* 磁場
- RT* 磁場構成
- RT* 磁束座標
- RT* 熱核装置

回避

生活システムに限定。
BT1 挙動
RT 条件反射

回復 (生物学的)

- USE* 生物学的回復

回分培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 培地
RT 発酵
RT 連続培養

回路遮断器

- UF* 遮断器 (回路)
- BT1* 設備保護装置
- **BT1* 電気設備
- RT* スイッチ
- RT* スイッチング回路
- RT* 絶縁油
- RT* 電気導火線
- RT* 電子回路
- RT* 電流リミッター
- RT* 避雷器

回路理論

- RT* ネットワーク分析
- RT* 電子回路

回路 (磁気)

- USE* 磁気回路

回路 (電子)

- USE* 電子回路

塊茎

- NT1** ジャガイモ

RT 植物
塊状ベクトル中間子模型
USE グルーオン模型

塊状転送反応
INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE 不完全核融合反応

壊死
BT1 病理学的変化
NT1 壊疽
NT1 放射線骨壊死
RT かいよう
RT フィステル
RT 虚血
RT 傷

壊変 (核分裂)
USE 核分裂

壊変 (核粒子)
1993-11-05
SEE 壊滅
SEE 粒子崩壊

壊変 (核)
USE 崩壊

壊変 (生物学的)
USE 分解

壊滅
SF 壊変 (核粒子)
*BT1 粒子相互作用
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT 強い相互作用
RT 電磁相互作用

壊疽
*BT1 壊死
RT かいよう

改質プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
BT1 化学反応
NT1 自己熱改質プロセス
NT1 水蒸気改質プロセス
NT1 接触改質
RT 水素生成

改修
1985-01-17
RT 改裝
RT 緩和措置
RT 建設
RT 最適化
RT 仕様
RT 変差
RT 保守管理
RT 補正

改善措置
INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
有害物質や電離放射線への人々の潜在的な露出、有害物質による汚染から環境への潜在的な害を軽減するために行なわれる活動。
UF サイトリハビリテーション
SF 鉱区再生
NT1 バイオレメディエーション
RT テーリング
RT デコミッションング
RT ブラウンフィールド

RT 開墾
RT 環境工学
RT 自然減衰
RT 除染
RT 米国スーパーファンド法
RT 放棄地
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射線量
RT 放射能汚染

改裝
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1975-11-11
UF 最新化
RT 安全基準
RT 改修
RT 建設
RT 建物
RT 太陽熱再発電
RT 認可規則

改良型ガス冷却黒鉛減速炉
1993-11-03
USE a g r (改良型ガス冷却) 型炉

改良型コンポーネント試験施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ジョージア工科大学によって運営されているエネルギー省太陽熱試験施設。
UF a c t f (改良型コンポーネント試験施設)
BT1 試験施設
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT 中央受熱器

改良型トロイダル装置 (a t f) トルサترون
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE a t f トルサترون

改良型加圧水型原子炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE e f d r - 5 0 炉

改良型原位置処理
2000-04-12
その場レトリート技術といくつかの地下探掘と表面レトリートの組み合わせ。
NT1 オキシ改変原位置処理
NT1 統合型原位置処理
NT1 r i s e (ラブル原位置抽出)
RT レトリート処理
RT 原位置処理
RT 坑内採掘

改良型光源
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ローレンス・バークレイ国立研究所、バークレイ、カリフォルニア州、米国。
UF a l s 蓄積リング
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源
RT 加速器実験施設
RT 光源
RT x 線源

改良型光子源
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF a p s 蓄積リング
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

RT 加速器実験施設
RT 光源
RT x 線源

改良型採掘
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

改良型試験加速器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-01-21
SEE l l n l 高度試験加速器

改良型実験超伝導トカマク
2006-07-25
USE h t - 7 トカマク型装置

改良型表面デルタポテンシャル
INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-05-19
USE 表面デルタポテンシャル

改良比
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

海
1997-06-19
地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、HIGH SEAS、TERRITORIAL WATERS を見よ。
UF バス海峡
UF マルマラ海
UF マルマラ海 (marmara sea)
UF マルマラ海 (sea of marmara)
UF 海洋
BT1 地表水
NT1 アラル海
NT1 インド洋
NT2 アラビア海
NT3 ペルシャ湾
NT4 ホルムズ海峡
NT2 ティモール海
NT1 カスピ海
NT1 バルト海
NT1 紅海
NT2 スエズ湾
NT1 黒海
NT1 太平洋
NT2 アラスカ湾
NT2 カリフォルニア湾
NT2 サンタバーバラ海峡
NT2 サンフランシスコ湾
NT2 シナ海
NT2 セクイム・ベイ
NT2 タスマン海
NT2 ピュージェット・サウンド
NT2 ベーリング海

NT1 大西洋
NT2 アイリッシュ海
NT2 ウェッデル海
NT2 オンスロー湾
NT2 カリブ海
NT3 メキシコ湾
NT4 ガルヴェストン湾
NT4 サンアントニオ湾
NT2 サルガッソウー海
NT2 チェサピーク湾
NT2 デラウェア湾
NT2 ビスケーン湾
NT2 ビスケー湾
NT2 ファンディ湾
NT2 ボルチモアキャニオン
NT2 メイン湾

NT2 ロング・アイランド湾
NT2 中部大西洋海湾
NT3 ニューヨーク湾
NT2 南大西洋海岸
NT2 北海
NT3 ワッデン海
NT1 地中海
NT2 アドリア海
NT2 エーゲ海
NT1 南極海
NT2 ウェッデル海
NT1 北極海
NT2 チュクチ海
NT2 ボフォート海
NT3 ブルドーベイ
RT マリーナ
RT リーフ
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 海水
RT 海洋学
RT 海洋循環
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 海流の旋廻渦
RT 岸
RT 公海
RT 港湾
RT 水面波
RT 水流
RT 専管水域
RT 測深
RT 潮汐
RT 津波
RT 島
RT 波浪発電機

海れい拡大中心
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
USE 海洋底拡大

海王星
BT1 惑星

海岸
USE 岸

海軍オイルシエール備蓄
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1983-03-23
1992 年 2 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍オイルシエール備蓄

海軍石油備蓄
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
1992 年 2 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍石油備蓄

海軍炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
USE 船舶推進用原子炉

海産食品
BT1 食品
BT1 水産加工品
RT カキ
RT カタツムリ
RT カニ
RT クルマエビ
RT ツノガレイ

RT マス
RT ロブスター
RT 魚類
RT 小エビ

海商法
1990-12-15
1990 年 12 月まで、*MARITIME LAW* がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
RT 海上輸送
RT 原子力船寄港
RT 公海
RT 専管水域
RT 輸送規則

海上サイト
RT 沿岸サイト
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海
RT 海上原子力発電所
RT 海上作業台船
RT 海洋掘削
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上・人命安全条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-16
USE *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

海上原子力発電所
UF プラットホーム搭載型原子力発電所
UF 洋上原子力発電所
**BT1* 原子力発電所
RT アトランティック 1 号炉
RT アトランティック 2 号炉
RT 河口
RT 海
RT 海上サイト
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上作業台船
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1975-08-19
重力プラットフォーム、固定プラットフォーム、浮きプラットフォーム、曳航プラットフォームを含む。
UF 石油探掘用槽
UF 船形掘削船
NT1 浮体式海洋構造物
RT マリンライザ
RT 位置決め
RT 沖合作業
RT 海上サイト
RT 海洋掘削

海上人命安全条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

海上保険
USE 保険

海上輸送
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-10-20
BT1 輸送
RT タンカー

RT 海商法
RT 船舶

海水
**BT1* 水
RT フィヨルド
RT 塩水
RT 塩水帯水層
RT 塩分
RT 塩分勾配
RT 塩分濃度勾配発電所
RT 河口
RT 海
RT 脱塩
RT 淡水化プラント

海藻
UF ケルプ
BT1 植物
BT1 水生生物
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属

海底峡谷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
大陸縁辺を横切る急な谷状の海底のくぼみ。
BT1 峡谷
RT 海洋底
RT 大陸斜面
RT 大陸棚

海馬
1982-02-09
**BT1* 脳
RT 受容体

海泡石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
鎖格子粘土鉱物。
**BT1* 粘土
RT ケイ酸マグネシウム

海綿状プラスチック
**BT1* 泡状物質
**BT1* 有機高分子

海面水位
BT1 単位

海洋
USE 海

海洋・大気局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE 米国 *n o a a* (海洋・大気局)

海洋温度差発電
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF *o t e c* (海洋温度差発電)
**BT1* 太陽エネルギー変換
RT 海洋温度差発電所

海洋温度差発電所
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF 太陽熱海上発電所
**BT1* ソーラー発電所
**BT1* 火力発電所
RT リフトサイクル
RT 海洋温度差発電

海洋学
RT プイ

<i>RT</i>	海
<i>RT</i>	測深
<i>RT</i>	地球
<i>RT</i>	地理学
<i>RT</i>	陸水学

海洋掘削

<i>1992-01-08</i>	
<i>BT1</i>	沖合作業
<i>BT1</i>	穿孔
<i>RT</i>	マリンライザ
<i>RT</i>	海上サイト
<i>RT</i>	海上作業台船
<i>RT</i>	m w d（掘削時測定）システム

海洋循環

<i>INIS: 1992-01-20; ETDE: 1986-01-15</i>	
運動方程式によって扱うことができる個別の海水塊の大規模な動き。	
<i>RT</i>	ボックスモデル
<i>RT</i>	海
<i>RT</i>	水流
<i>RT</i>	大循環モデル
<i>RT</i>	湧昇流

海洋処分

<i>UF</i>	海洋投棄
<i>*BT1</i>	廃棄物処分
<i>RT</i>	ボーム粘土
<i>RT</i>	放射性廃棄物処分
<i>RT</i>	l c p m p d p w（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
<i>RT</i>	o e c d m c m s d r w（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

海洋乗り物事故

<i>USE</i>	事故

海洋性地殻

<i>INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-09-19</i>	
<i>BT1</i>	地殻
<i>RT</i>	大陸地殻
<i>RT</i>	地球

海洋生態系

<i>USE</i>	水界生態系

海洋生物養殖

<i>INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-03-22</i>	
<i>USE</i>	水産養殖

海洋測量

<i>INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17</i>	
<i>UF</i>	海洋探査
<i>SF</i>	調査
<i>RT</i>	地化学探査
<i>RT</i>	物理探査

海洋探査

<i>INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17</i>	
<i>USE</i>	海洋測量

海洋底

<i>RT</i>	海
<i>RT</i>	海底峡谷
<i>RT</i>	堆積物
<i>RT</i>	堆積物・水界面
<i>RT</i>	地殻
<i>RT</i>	地形学
<i>RT</i>	土質力学

海洋底拡大

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04</i>	
海洋地殻が中央海嶺や世界地溝系に沿って、マグマの上昇対流によって増加し、新しい材料が年ごとに1～10センチメートルの割合で離れて移動するという仮説。この運動は、プレートテクトニクス仮説の原動力を提供する。	
<i>UF</i>	海れい拡大中心
<i>RT</i>	プレートテクトニクス
<i>RT</i>	海
<i>RT</i>	地殻

海洋投棄

<i>USE</i>	海洋処分

海洋投棄協議制度

<i>INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13</i>	
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。	
<i>USE</i>	o e c d m c m s d r w（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

海流

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12</i>	
<i>USE</i>	水流

海流の旋廻渦

<i>2013-12-13</i>	
<i>*BT1</i>	水流
<i>RT</i>	海
<i>RT</i>	風

灰

<i>1976-02-11</i>	
<i>BT1</i>	残留
<i>BT1</i>	燃烧生成物
<i>NT1</i>	フライアッシュ
<i>RT</i>	灰分
<i>RT</i>	灰分除去
<i>RT</i>	固体廃棄物
<i>RT</i>	微粒

灰化（乾式）

<i>USE</i>	乾式灰化

灰化（湿式）

<i>USE</i>	湿式灰化

灰長石

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17</i>	
斜長石長石。	
<i>*BT1</i>	長石

灰鉄輝石

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07</i>	
単斜輝石グループの黒鉱。	
<i>*BT1</i>	ケイ酸塩鉱物

灰分

<i>INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-05-08</i>	
<i>RT</i>	化学組成
<i>RT</i>	灰
<i>RT</i>	石炭

灰分除去

<i>1992-07-07</i>	
<i>RT</i>	灰
<i>RT</i>	除去
<i>RT</i>	清浄
<i>RT</i>	精製

灰分離装置

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22</i>	
<i>USE</i>	慣性分離器

界面

<i>EQUIPMENT INTERFACES</i> でカバーされる概念には使用しない。	
<i>NT1</i>	堆積物・水界面
<i>RT</i>	表面

界面活性剤

<i>UF</i>	表面活性剤
<i>UF</i>	分散剤（化学）
<i>NT1</i>	湿潤剤
<i>NT2</i>	洗剤
<i>NT3</i>	ブルロニクス
<i>RT</i>	表面張力

界面張力

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25</i>	
<i>SEE</i>	表面張力

絵画

<i>INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26</i>	
<i>USE</i>	文化財

開ループ制御

<i>INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01</i>	
フィードバック無。	
<i>BT1</i>	制御

開核

<i>NT1</i>	点積分核
<i>RT</i>	積分方程式

開墾

<i>1976-07-16</i>	
<i>SF</i>	開拓
<i>SF</i>	鉱区再生
<i>RT</i>	ブラウンフィールド
<i>RT</i>	改善措置
<i>RT</i>	再緑化
<i>RT</i>	自然減衰
<i>RT</i>	捨石場
<i>RT</i>	石灰添加
<i>RT</i>	土壤汚染制御
<i>RT</i>	土壤汚染防止
<i>RT</i>	土壤保全
<i>RT</i>	土地資源
<i>RT</i>	土地利用
<i>RT</i>	美学
<i>RT</i>	放棄地
<i>RT</i>	埋戻し
<i>RT</i>	優勢種

開拓

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10</i>	
<i>SEE</i>	開墾

開発

<i>2000-03-27</i>	
<i>SEE</i>	資源調査

開放

<i>NT1</i>	オリフィス
<i>NT1</i>	ドア
<i>NT2</i>	防風ドア
<i>NT1</i>	気孔
<i>NT1</i>	穴
<i>NT1</i>	窓
<i>NT2</i>	雨戸
<i>RT</i>	ガス抜き、ベント
<i>RT</i>	クレーター

RT シャッター
RT ダクト
RT ボーリング孔
RT 空洞
RT 坑道
RT 洞穴

開放サイクル系

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1975-12-16
RT リフトサイクル
RT 開放サイクル冷却系

開放サイクル冷却系

1977-09-06
UF 湿式タイプ冷却塔
***BT1** 冷却系統
RT 開放サイクル系
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

開放サイクルMHD発電機

***BT1** m h d (電磁流体) 発電機
RT 閉サイクルm h d 発電機

開放型磁気配位

UF 磁気トラップ (開)
BT1 磁場構成
NT1 カスプ配位
NT1 ベースボールシーム構造
NT1 極小磁界配位
NT1 磁気ミラー配位
NT2 t l m配位
RT オープンプラズマ装置

開放電圧

2006-01-19
USE 電位

階位付リー群

INIS: 1978-11-24; *ETDE*: 1978-12-20
交換関係と反交換関係が含まれている代数的構造によって定義されたリー群。
UF リー代数
***BT1** リー群
RT 代数
RT 超重力
RT 超対称性

外科

UF 交感神経切除術
UF 放射線外科
UF 迷走神経切断術
BT1 医学
NT1 ひ臓摘出 (脾臓摘出)
NT1 胃切除術
NT1 下垂体切除術
NT1 肝切除
NT1 去勢
NT1 胸腺摘除術
NT1 形成外科
NT1 喉頭切除術
NT1 甲状腺切除
NT1 腎切除術
NT1 副腎摘出術
RT 外科器具
RT 治療
RT 麻酔

外科器具

BT1 医療品
BT1 材料

RT 外科
RT 人工器官
RT i s o m e d

外界温度

INIS: 1993-07-06; *ETDE*: 1976-03-22
環境の温度。
UF 温度 (外界)
UF 温度 (大気)
UF 温度 (地球)
UF 環境温度
UF 大気温度
UF 地球温度
RT 屋外
RT 温度依存
RT 温度勾配
RT 温度制御
RT 温度測定
RT 温度分布
RT 温度領域
RT 核の冬
RT 気候モデル
RT 気候変動

外気圏

BT1 地球大気

外交政策

INIS: 1996-01-09; *ETDE*: 1976-08-04
SF 方針
BT1 政策
RT エネルギー政策
RT 軍事援助
RT 経済政策
RT 国際協定
RT 国際協力
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 通商停止
RT 輸出
RT 輸入

外国為替相場

INIS: 1992-07-23; *ETDE*: 1980-03-29
ある通貨の別な通貨による価格。
UF 為替相場
RT 経済学
RT 貿易

外骨格

***BT1** 骨格
RT キョク皮動物門 (棘皮動物門)

外傷

USE 負傷

外傷性ショック

USE 生物学的ショック
USE 負傷

外挿

***BT1** 数値解
RT 数学
RT 内挿
RT 補外距離

外装

USE 被覆加工

外被構造建築物

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

外部磁界

INIS: 1976-01-28; *ETDE*: 2002-06-13
USE 磁場

外部照射

BT1 照射
NT1 局部照射
NT1 全身照射
NT1 体外照射
RT 局所降下
RT 個人線量測定
RT 遮蔽
RT 照射ブラント
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 部分照射
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射能雲

外部性

2004-09-03
USE 外部費用

外部電源喪失

2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

外部熱吸収器

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1982-02-08
外側の表面で吸収する太陽受熱器。
BT1 太陽受熱器

外部費用

2004-09-03
貸借対照表に含まれていない製品や運用に係わる費用で、環境汚染の健康への影響のような、社会全体で負担するもの。
UF 外部性
SF 社会的費用
BT1 費用
RT ライフサイクル費用
RT 費用便益分析

外部変換

BT1 転換
RT エネルギー準位

外洋大陸棚

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-11-23
USE 大陸棚

害虫駆除

NT1 放射線駆除
NT1 粒害虫駆除
RT 農薬
RT 保存
RT 滅菌

街路

1992-03-05
USE 道路

拡散

UF 噴散
NT1 気体拡散
NT1 自己拡散
NT1 浸透
NT1 熱拡散
NT1 両極性拡散
RT カーケンドール効果
RT シンク
RT ドナン理論
RT フィックの法則

<i>RT</i>	プラントル数
<i>RT</i>	移流
<i>RT</i>	原子輸送
<i>RT</i>	混合
<i>RT</i>	浸出
<i>RT</i>	透析
<i>RT</i>	物質移動
<i>RT</i>	平均自由行程
<i>RT</i>	放射性核種移動
<i>RT</i>	膜輸送
<i>RT</i>	乱れ
<i>RT</i>	粒子再懸濁

拡散モンテカルロ法（DIFFUSION MONTE CARLO METHOD）

2018-03-01
*BT1 量子モンテカルロ法

拡散隔膜

1975-11-07
ガス状混合物を微細な貫通孔を有する多孔性物質中を通して低圧側に噴き出させると、隔膜を透過した透析物の軽い分子量成分が濃縮される。ウランを気体上の化合物UF6にし、U238からU235を分離するための多段カスケードシステムとして使用。
SF バリア
RT 気体拡散プラント
RT 気体拡散法

拡散距離

1999-07-20
UF 拡散面積
*BT1 長さ
RT 移動距離

拡散増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-02
ベンチュリ効果を出すためのダクトのシェラウドで囲まれた水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

拡散箱

*BT1 霧箱
RT エアロゾル

拡散被覆

BT1 被覆
RT 拡散被覆法

拡散被覆法

拡散被覆のプロセス。
UF アルミニウム拡散被覆法（コロライジング）
UF クロム拡散被覆法（クロマイジング）
UF 亜鉛拡散被覆法（シェラダイジング）
UF 珪素拡散被覆法（シリコナイジング）
*BT1 表面被覆法
RT 拡散被覆

拡散方程式

INIS: 2003-07-24; *ETDE*: 2003-09-02
*BT1 偏微分方程式
NT1 中性子拡散方程式

RT ラブラシアン

拡散面積

USE 拡散距離

拡散溶接

*BT1 溶接

拡張粒子模型

*BT1 粒子模型
NT1 バッグ模型
NT1 弦模型
NT2 超弦模型
RT ソリトン

攪乱

UF 摂動
UF 電離層効果
NT1 電離層嵐
NT2 伝播性電離層擾乱
NT2 突発性電離層擾乱
RT 磁気あらし
RT 地磁気湾形
RT 発振
RT 変差
RT 脈動

攪拌

RT 混合
RT 乱れ

格子

INIS: 1984-01-18; *ETDE*: 1982-01-21
金属リブまたはワイヤー製の交差配列。SCREENSもしくはINTAKE STRUCTURESでカバーされる概念には使用しない。
1989年11月までこの概念を表現するために使用されたDIFFRACTION GRATINGSをも見よ。
UF 火格子
RT スクリーン
RT 回折
RT 導波管
RT 炉

格子間ヘリウム発生

INIS: 1990-12-15; *ETDE*: 1991-08-14
中性子照射による構造材料の格子構造中のヘリウム生成。1990年12月まで、HELIUM GENERATIONがこの概念を表現するために使用された。
UF ヘリウム生産率
UF ヘリウム発生
SF ガス生産率
*BT1 物理的な放射効果
RT ヘリウム脆化
RT 中性子照射量損傷

格子間型

1996-01-24
*BT1 点欠陥
NT1 i 中心
RT クラウディオン

格子間水素発生

INIS: 1990-12-15; *ETDE*: 1991-08-15
中性子照射による構造材料の格子構造中の水素生成。1990年12月まで、HYDROGEN GENERATIONがこの概念を表現するために使用された。
UF 水素生産率

UF 水素発生
SF ガス生産率
*BT1 物理的な放射効果
RT 水素脆化
RT 中性子照射量損傷

格子欠陥

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-08-09
USE 結晶欠陥

格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉

1993-11-10
USE ゼルリナ炉

格子場の理論

INIS: 1978-11-24; *ETDE*: 1978-12-20
*BT1 構成的場の理論
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT ゲージ不変性
RT リー群

格子振動

UF 振動（格子）
RT デバイ・ワラー因子
RT レイリー波
RT 核比熱
RT 結晶構造
RT 振動モード
RT 振動状態
RT 倍音
RT 非調和結晶

格子定数

RT 結晶格子

格子（結晶）

USE 結晶格子

格子（原子炉）

USE 原子炉格子

格納スペース

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-12-17
保護のための位置決め、例えば、雹あらし時の太陽観測装置反転。
RT 位置決め
RT 貯蔵

格納容器

UF キャニスター
UF 容器
NT1 カプセル
NT1 カランドリア
NT1 キャスク
NT2 使用済燃料キャスク
NT1 タンク
NT2 フローティングルーフトank
NT2 油圧アキュムレータ
NT1 デュアー瓶
NT1 ホッパ
NT1 圧力容器
NT1 気体シリンダー
NT1 原子炉容器
RT カバー
RT ライナ
RT 化学反応器
RT 原子炉構成要素
RT 梱包容器
RT 遮蔽
RT 線源

RT 封じ込め

RT 輸送

格納容器モックアップ施設

BT1 原子炉安全実験

RT 封じ込め

格納容器研究施設

BT1 原子炉安全実験

RT 封じ込め

核エネルギー

一般的な意味に限定。例えば、エネルギー生産や、エネルギーの異なる資源比較。

UF 原子力エネルギー

BT1 エネルギー

RT 原子力発電所

核カスケード

UF カスケード (核)

UF 核内カスケード

BT1 エネルギー準位遷移

NT1 ガンマ線カスケード

RT エネルギー準位

核コア

UF コア偏極 (核)

UF コア (核)

RT 核構造

核スピン共鳴

USE 核磁気共鳴

核タンパク質

1995-01-10

*BT1 タンパク質

RT エンドスクレアーゼ

RT スプライシング

RT スクレアーゼ

RT ヒストン

RT プロタミン

RT 遺伝子組換えタンパク質

RT 遺伝子抑制体

RT 核酸

RT 転写要素

RT d n a ポリメラーゼ

RT d n a メチラーゼ

RT d n a 加水分解酵素

RT r n a プロセッシング

RT r n a ポリメラーゼ

核データ収集

核データコレクションに関する文献に限定。それ自身に核データを含むものを除く。

UF 評価済核データファイル

UF e n d f (評価済核データファイル)

RT データベース管理

RT データ編集

RT 国際核データ委員会

RT 情報システム

RT 図書館

RT 評価済データ

RT 米国核データ網

RT 編集データ

RT c i n d a

核の火の玉模型

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

相対論的重イオン反応における2つの核の総崩壊のため、核反応モデル。

UF ファイアストリーク模型

*BT1 原子核模型

RT 重イオン反応

RT 準核分裂

RT 蒸発模型

RT 破砕

RT 包括的相互作用

核の冬

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-05-31

核戦争に起因する大気の影響。主な影響としては地球の半分で数ヶ月ほど持続する−4 0℃までの温度低下であると考えられる。

RT 外界温度

RT 核爆発

RT 核兵器

RT 環境影響

RT 気候

核の変形

基底状態で変形されていない核の励起状態での変形。

BT1 変形

RT 変形核

核ハロー

1995-07-06

UF ハロー状態

UF 中性子ハロー

UF 陽子ハロー

RT 核ポテンシャル

RT 核構造

核ポテンシャル

1996-07-08

BT1 ポテンシャル

NT1 ウッド・サクソンポテンシャル

NT1 ソフトコアポテンシャル

NT1 ハードコアポテンシャル

NT1 フルルテーンポテンシャル

NT1 井戸型ポテンシャル

NT1 核分裂障壁

NT1 調和ポテンシャル

NT1 湯川ポテンシャル

RT ウィグナー・アイゼンバッド理論

RT ガモフ障壁

RT タバキンポテンシャル

RT 核ハロー

RT 核力

RT 光学模型

RT 非局所ポテンシャル

RT 浜田・ジョンストンポテンシャル

核ポンピング

電子によって、または、一般に、荷電粒子ビームによって産生される核内レーザー様ポンピング。

UF ポンピング (核)

UF 核励起レーザー

BT1 ポンピング

RT レーザー

RT 光ポンピング

RT 電気ポンピング

RT 誘導放出

RT g a s e r s

核モーメント (磁気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

USE 核磁気モーメント

核モーメント (電気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

USE 核電気モーメント

核異性体転移同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 222

NT1 アスタチン 202

NT1 アメリシウム 242

NT1 アルミニウム 24

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 117

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 126

NT1 アンチモン 131

NT1 イッテルビウム 153

NT1 イッテルビウム 169

NT1 イッテルビウム 175

NT1 イッテルビウム 176

NT1 イッテルビウム 177

NT1 イットリウム 86

NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 88

NT1 イットリウム 89

NT1 イットリウム 90

NT1 イットリウム 91

NT1 イットリウム 93

NT1 イットリウム 97

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 191

NT1 イリジウム 192

NT1 イリジウム 193

NT1 イリジウム 194

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 113

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 116

NT1 インジウム 117

NT1 インジウム 118

NT1 インジウム 119

NT1 インジウム 121

NT1 ウラン 235

NT1 エルビウム 151

NT1 エルビウム 167

NT1 オスミウム 182

NT1 オスミウム 183

NT1 オスミウム 189

NT1 オスミウム 190

NT1 オスミウム 191

NT1 オスミウム 192

NT1 カドミウム 100

NT1 カドミウム 111

NT1 カドミウム 113

NT1 ガドリニウム 141

NT1 ガドリニウム 145

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 148

NT1 カリウム 40

NT1 ガリウム 72

NT1 ガリウム 74

NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 50
NT1 スズ 102
NT1 スズ 113
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 129
NT1 スズ 131
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 138
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セレン 73
NT1 セレン 77
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180

NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 185
NT1 タンタル 182
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 ドブニウム 267
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 24
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 97
NT1 ネオジウム 137
NT1 ネオジウム 139
NT1 ネオジウム 141
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 117
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 211
NT1 ヒ素 75
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 256

NT1 フッ素 18
NT1 ブラセオジウム 142
NT1 ブラセオジウム 144
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 218
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロメチウム 148
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 168
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 210
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 272
NT1 マンガン 60
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ラジウム 213
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ランタン 132
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 90
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 184

NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 196
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 亜鉛 69
NT1 鉛 194
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 200
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 116
NT1 銀 118
NT1 銀 120
NT1 銀 99
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 水銀 201
NT1 鉄 53
NT1 銅 68
NT1 白金 184
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
RT 異性体核
RT 異性体転移

核医学

UF 放射線診断（放射性核種）

BT1 医学
NT1 放射線学
NT2 生物医学ラジオグラフィー
NT3 イオノグラフィックイメージング
NT3 骨密度計
NT3 腎撮影
NT3 x線透視法
NT2 放射線治療
NT3 アフターローディング
NT3 小線源照射療法
NT4 放射線塞栓形成法
NT3 体外照射療法
NT3 中性子療法
NT4 中性子捕獲療法
NT3 放射免疫治療
NT3 c t－誘導放射線治療
RT ガンマ線カメラ
RT クリアランス
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT 診断
RT 診断技術
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射性同位体
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

核温度

UF 温度（核）
RT エネルギー
RT 原子核
RT 蒸発模型

核音響共鳴

USE 音響n m r（核磁気共鳴）

核化学

1999-05-04
化学的方法を用いた核および核反応の研究。1986年3月まで、RADIOCHEMISTRYがこの概念を表現するために使用された。
BT1 化学
RT 核物理学
RT 放射化学

核荷電

USE 原子番号

核過熱

***BT1** 過熱

核開発凍結

INIS: 1998-06-10; **ETDE:** 1987-07-22
核兵器やミサイルの試験、生産、開発、そして核兵器を運ぶために主に設計された新しい航空機の開発に関する相互の凍結。
RT 核軍縮
RT 軍縮管理
RT 国際協定
RT c t b t（包括的核実験禁止条約）
RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）
RT f m c t（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

核拡散

INIS: 1978-02-23; **ETDE:** 1977-08-09
1987年5月から1997年3月まで、TERRORISMはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 核不・拡散
UF 核不拡散
UF 核兵器拡散
SF テロ
RT 核鑑識
RT 核燃料サイクル
RT 核不拡散政策
RT 核物質保有
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核不拡散条約）
RT 核兵器解体撤去
RT 核抑止力
RT 変性燃料
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)

核鑑識

2015-11-20
核物質の出所、不法取引、濃縮の証拠を見出すための調査。
***BT1** 捜査
RT セキュリティ
RT 核拡散
RT 核爆発探知
RT 核物質転換
RT 保障措置

核基質

BT1 行列

核技術試験炉

2000-04-12
USE n e t r 炉

核強磁性

INIS: 1985-03-19; **ETDE:** 2002-04-17
温度がマイクロケルビン領域に低下した場合に生じる核スピンの順序。
USE 核磁性
USE 強磁性

核軍縮

INIS: 1998-06-10; **ETDE:** 1980-07-23
SF 軍縮
RT 核開発凍結
RT 核兵器
RT 核兵器解体撤去
RT 軍縮管理
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 保障措置
RT c t b t（包括的核実験禁止条約）
RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）
RT f m c t（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

核型（遺伝学）

RT ゲノム突然変異
RT ヒト染色体
RT 染色体
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 末端動原体型染色体

核計測モジュール

物理的および電氣的に交換可能な標準的計測モジュール。

- UF *a e c - n i m*
- UF *n i m* (核計測モジュール)
- RT オンライン制御システム
- RT コンピュータ
- RT データ収集システム
- RT データ伝送
- RT ファストバスシステム
- RT モジュラー構造
- RT 電子装置
- RT *c a m a c* システム

核検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- USE 放射能検層

核攻撃

- USE 核兵器

核構造

- 1995-07-03
- RT イラスト状態
- RT エネルギー準位
- RT カルテット模型
- RT ジェネレータ座標方法
- RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
- RT ハートリー・フォック法
- RT バックベンディング
- RT ベリャーエフ理論
- RT 核コア
- RT 核ハロー
- RT 核特性
- RT 核半径
- RT 奇奇核
- RT 奇偶核
- RT 偶奇核
- RT 偶偶核
- RT 軽い核
- RT 原子核
- RT 原子核模型
- RT 重い核
- RT 相互作用ボソン模型
- RT 中重核
- RT 魔法核
- RT 粒子コアカップリング模型
- RT k 倍音方法

核酸

- 1996-07-08
- 1996 年 8 月まで、*THYMONUCLEIC ACID* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- UF 胸腺核酸
- BT1 有機化合物
- NT1 *d n a*
- NT2 オリゴヌクレオチド
- NT2 コンティグ
- NT2 組換え *dna*
- NT1 *r n a* (リボ核酸)
- NT2 リボグリームリボ核酸
- NT2 転移リボ核酸
- NT2 伝令 *r n a*
- RT スクレアーゼ
- RT ヌクレオチド
- RT リボシド
- RT 遺伝学
- RT 核タンパク質
- RT 核酸変性

- RT 光回復
- RT 細胞核
- RT 生物学的修復
- RT 前兆
- RT 二次元電気泳動法

核酸複合体形成

- INIS: 1996-05-03; ETDE: 1995-01-04
- *BT1 遺伝子工学
- NT1 原位置ハイブリダイゼーション
- NT1 *d n a* 複合体形成
- NT2 *d n a* クローニング

核酸変性

- 核酸の鎖間で水素結合の破壊。
- UF 変性 (核酸)
- RT 核酸
- RT 熱処理
- RT 分解
- RT 分子構造
- RT *p h* 価

核酸模写

- NT1 *d n a* 複製

核四極子共鳴

- BT1 共鳴
- RT 核電気モーメント
- RT 四極モーメント
- RT 準位混合共鳴
- RT 電場

核子

- 1996-07-08
- 1996 年 8 月まで、*STAPP THEORY* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- SF *スタップ・イブシランティス・メトロボリス理論*
- SF *s t a p p* 理論
- *BT1 バリオン
- NT1 光核子
- NT2 光中性子
- NT2 光陽子
- NT1 中性子
- NT2 パイル中性子
- NT2 ベータ遅発中性子
- NT2 宇宙中性子
- NT2 核分裂中性子
- NT3 即発中性子
- NT3 遅発中性子
- NT2 共鳴中性子
- NT2 光中性子
- NT2 高速中性子
- NT2 多重中性子
- NT3 三重中性子
- NT3 四重中性子
- NT3 重中性子
- NT2 太陽中性子
- NT2 中速中性子
- NT2 低温中性子
- NT3 超冷中性子
- NT2 低速中性子
- NT2 熱外中性子
- NT2 熱中性子
- NT2 反中性子
- NT1 反核子
- NT2 反中性子
- NT2 反陽子
- NT1 陽子
- NT2 ダイブロトン
- NT2 宇宙陽子

- NT2 光陽子
- NT2 即発陽子
- NT2 太陽陽子
- NT2 遅発陽子
- NT2 反陽子
- NT2 捕捉陽子
- RT ウルフエンシュタインパラメータ
- RT タバキンポテンシャル
- RT ハードコアポテンシャル
- RT ブルックナー方法
- RT レビンガー・ペーテ理論
- RT ローゼンフェルド力
- RT 荷電独立性
- RT 核子・核子ポテンシャル
- RT 擬ベクトル結合
- RT 山口ポテンシャル
- RT 湯川ポテンシャル
- RT 有効測定範囲理論
- RT *o p e* ポテンシャル

核子ビーム

- *BT1 粒子ビーム
- NT1 中性子ビーム
- NT1 陽子ビーム

核子・ハイペロン相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用

核子・核子ポテンシャル

- 1996-07-08
- UF ガンメル・ブルックナーポテンシャル
- BT1 ポテンシャル
- NT1 ガウスポテンシャル
- NT1 シファールポテンシャル
- NT1 スキルムポテンシャル
- NT1 リードポテンシャル
- NT1 山口ポテンシャル
- NT1 表面デルタポテンシャル
- NT1 浜田・ジョンストンポテンシャル
- RT ジャストロー理論
- RT タバキンポテンシャル
- RT ローゼンフェルド力
- RT 核子
- RT 共鳴グループ方法
- RT 原子核模型
- RT 相互作用
- RT 湯川ポテンシャル
- RT *o p e* ポテンシャル

核子・核子相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT1 中性子・中性子相互作用
- NT1 陽子・核子相互作用
- NT2 陽子・中性子相互作用
- NT2 陽子・陽子相互作用
- RT シファールポテンシャル
- RT リードポテンシャル

核子・重陽子相互作用

- 2017-09-19
- *BT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT1 陽子・重陽子相互作用

核子・反核子相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT1 中性子・反中性子相互作用
- NT1 反陽子・中性子相互作用
- NT1 陽子・反中性子相互作用
- NT1 陽子・反陽子相互作用

核子等圧線

USE n*バリオン

核子反応

- *BT1 バリオン反応
- NT1 中性子反応
 - NT2 高速中性子核分裂
 - NT2 熱中性子核分裂
- NT1 反核子反応
 - NT2 反中性子反応
 - NT2 反陽子反応
- NT1 陽子反応

核磁気モーメント

- UF 核モーメント (磁気)
- BT1 核特性
- BT1 磁気モーメント
- RT シュミット線
- RT 核磁性
- RT 四極モーメント
- RT 磁気双極モーメント
- RT 摂動角相関

核磁気共鳴

- UF 核スピン共鳴
- UF 常磁性共鳴 (核)
- UF nm r (核磁気共鳴)
- *BT1 磁気共鳴
- NT1 音響nm r (核磁気共鳴)
- NT1 t d (時間領域) nm r
- RT オーバーハウザー効果
- RT スピンエコー
- RT スピン・スピン緩和
- RT スピン格子緩和
- RT ナイトシフト
- RT 化学シフト
- RT 核磁性
- RT 構造的化学分析
- RT 準位混合共鳴
- RT 造影剤
- RT 二重共鳴分光法
- RT nm r イメージング
- RT nm r スペクトル

核磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE nm r スペクトル

核磁気検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
UF nm r 検層
BT1 坑井検層

核磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1990-11-20
極低温での核スピンの秩序化。
UF 核強磁性
BT1 磁性
RT スピン配列
RT 核磁気モーメント
RT 核磁気共鳴

核実験場

1999-01-25
NT1 アズジル核実験場
NT1 セミパラチンスク核実験場
NT1 ネバダ核実験場
RT 核爆発
RT 核兵器

核取引

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
特殊核物質、原子力関連のその他の放射性物質、機器、設備、プラントなどを含む貿易や商取引。
UF 取引 (核)
UF 通商 (核)
BT1 貿易
RT 核物質保有
RT 経済政策
RT 経済発展
RT 輸送

核種

USE 同位体

核小体

- *BT1 細胞核
- RT ヒト染色体
- RT リボゾームリボ核酸
- RT 染色体
- RT r n a (リボ核酸)

核蒸発

USE 蒸発模型

核整列

- RT スピン配列
- RT 整列核

核生成

- RT 核沸騰
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

核戦争，放射能戦

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1987-07-09
爆風や熱の影響とは区別される、電離放射線により犠牲者を生み出すための薬剤や武器の使用。
BT1 戦争
RT 強化放射兵器
RT 放射能兵器

核選別

- UF スクリーニング (核)
- RT クーロン場
- RT 有効電荷

核電気モーメント

- UF 核モーメント (電気)
- BT1 核特性
- BT1 電気モーメント
- RT 核四極子共鳴
- RT 四極モーメント
- RT 摂動角相関
- RT 電気双極子モーメント

核特性

- NT1 核磁気モーメント
- NT1 核電気モーメント
- NT1 核半径
- RT 核構造
- RT 極限値

核毒物

原子炉内の中性子吸収体。
UF 毒物 (核)
*BT1 原子炉材料
NT1 可燃性毒物
NT1 可溶性毒物
NT1 核分裂生成毒物

- RT キセノン振動
- RT サマリウム振動
- RT ポイズニング
- RT 原子炉毒物質除去

核内カスケード

USE 核カスケード

核燃焼炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

核燃料

- UF 原子炉燃料
- UF 原子炉燃料 (核分裂)
- UF 燃料 (核)
- BT1 エネルギー源
- *BT1 原子炉材料
- BT1 燃料
- NT1 液体金属燃料
- NT1 合金核燃料
 - NT2 ウラン・モリブデン燃料
- NT1 混合酸化物燃料
- NT1 混合炭化物燃料
- NT1 混合窒化物燃料
- NT1 使用済燃料
- NT1 事故耐性核燃料
- NT1 燃料溶液
- NT1 分散型核燃料
- NT1 変性燃料
- NT1 熔融塩燃料 (molten salt fuels)
- RT ウラン
- RT トリウムサイクル
- RT フィッシュウム
- RT プルトニウム
- RT 加速器増殖炉
- RT 核燃料サイクル
- RT 核不拡散政策
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 気体燃料
- RT 原子炉
- RT 親物質
- RT 燃焼度
- RT 燃料ベレット
- RT 燃料・被覆相互作用
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 燃料健全性
- RT 燃料焼結り
- RT 燃料洗浄機
- RT 燃料要素
- RT 燃料粒子

核燃料サイクル

UF リサイクル (核燃料)
NT1 オープン燃料サイクル
NT1 クローズド燃料サイクル

- NT2 ウランリサイクル
- NT2 プルトニウムリサイクル

- NT1 トリウムサイクル
- RT ウェスティングハウス社再生燃料プラント
- RT ゴル・ゲル法
- RT ハーベストプロセス
- RT リスク評価
- RT 核拡散

RT	核燃料
RT	核物質管理
RT	核分裂性物質
RT	現在価値法
RT	再処理
RT	燃焼度
RT	燃料サイクルセンター
RT	燃料管理
RT	費用
RT	劣化ウラン

核燃料サイクル開発機構

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
USE j n c (核燃料サイクル開発機構)

核燃料センター

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-04-17
USE 燃料サイクルセンター

核燃料プラント

1996-07-23
原子炉燃料要素、またはウラン濃縮プロセスの供給物質として使用するのに適した形態で、精錬済みウラン、プルトニウム金属、またはそれらの純粋な化合物生産のためのプラント。
UF アナコンダウラン工場
UF ウラン精錬
UF シャーリー盆地ウラン工場
UF ハイランドウラン工場
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバn c 社・マルベシ
NT1 ウェスト・バレーu f 6 施設
NT1 核燃料物質生産センター
RT ウラン
RT ウラン精鉱
RT 燃料サイクルセンター

核燃料再処理再循環センター

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-09-14
エクソン原子力施設、ロエイン郡、テネシー州、米国。1990 年12 月まで、EXXON RECOVERY AND RECYCLE PLA がこの概念を表現するために使用された。
UF エクソン核燃料再処理再循環プラント
SF エクソン核施設
*BT1 燃料再処理工場
RT テネシー州

核燃料転換

核分裂性アイソトープに転換可能な物質の核分裂性物質への変換。
UF 転換 (核燃料)
NT1 増殖
RT 親物質
RT 転換率

核燃料物質生産センター

ファーマルド、オハイオ州、米国。
UF フェルナンド生産プラント
*BT1 核燃料プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国a e c (原子力委員会)
*BT1 米国e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT オハイオ州

核燃料要素

USE 燃料要素

核破碎

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1989-06-23
1986 年1 月まで禁止語であった。SPALLATION がこの概念を表現するために使用された。
BT1 核反応
RT 核分裂
RT 核分裂片
RT 深非弾性重イオン反応
RT 破碎
RT 不完全核融合反応

核破碎中性子源施設

2016-06-09
*BT1 加速器型中性子源施設
NT1 オークリッジ核破碎中性子源
NT1 スイス核破碎中性子源
NT1 欧州核破碎源
NT1 中国核破碎源
NT1 i s i s 核破碎中性子源
NT1 k i p t 中性子源施設

核破碎中性子源 (オークリッジ)

2016-06-09
USE オークリッジ核破碎中性子源

核廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 放射性廃棄物

核爆発

1998-06-10
具体的な個々の核実験は、名称とEVENT 名称でリスト化されている。例えば、BOXCAR EVENT。核実験を伴うすべてのプロジェクトは、名称とPROJECT 名称でリスト化されている。例えば、PLOWSHARE PROJECT。
UF アイビープロジェクト
UF アニー実験
UF アルゴス実験
UF アルメンドロ実験
UF エメリー作戦
UF オレンジ実験
UF カーペットバッグ実験
UF カニキン実験
UF カブリオレ実験
UF カラバッシュ実験
UF グリーリー実験
UF ジャングルプロジェクト
UF ジョーラム実験
UF スコッチ実験
UF スターフィッシュ実験
UF スモーキー実験
UF ゼーニー実験
UF ソードフィッシュ実験
UF ダイニングカー実験
UF タイボ実験
UF ダニーボーイ実験
UF チーク実験
UF テワ実験
UF ハーフビーク実験
UF バインベリー実験
UF バウライン作戦
UF ハスキーエース実験
UF ハッチ実験
UF バッフアロープロジェクト
UF ハリー実験
UF ハンドカー実験
UF ハンドレー実験
UF ピンストライブ実験

UF フォートレス実験
UF フェージリア作戦
UF フリントロック作戦
UF フルクラム作戦
UF プロジェクト・アイビー
UF プロジェクト・ジャングル
UF プロジェクト・バッファロー
UF ブロンコ実験
UF ベンハム実験
UF ボ克蘭実験
UF ボックスカー実験
UF ホリー実験
UF ポートマントー実験
UF マーベル実験
UF マイティエピック実験
UF ミニアータ実験
UF ミルロウ実験
UF モニーク実験
UF ヤンキー実験
UF ラティール実験
UF ルリゾン実験
UF レッドマッド実験
UF ロメオ実験
UF ワゴンホイール実験
UF 核兵器試験
UF 原子爆発
UF 事象 (核爆発)
UF a g r i n i 実験
BT1 爆発
NT1 アーバー作戦
NT1 アンヴィル作戦
NT1 ウェットストーン作戦
NT1 キャッスルプロジェクト
NT1 グリーンハウス作戦
NT1 クロスタイ作戦
NT2 ガスバギー計画 (イベント)
NT1 クロスロード作戦
NT1 グロメット作戦
NT1 サンドストーン作戦
NT1 サンビーム作戦
NT1 トグル作戦
NT2 リオブランコ実験
NT1 ドミニク作戦
NT1 トリニティ実験
NT1 スガ作戦
NT1 ハードタック作戦
NT1 ブラエトリアン作戦
NT1 プラムボブ作戦
NT1 ベッドロック作戦
NT1 マンドレル作戦
NT1 ラッチキー作戦
NT1 レンジャー作戦
NT1 熱核融合爆発
RT アズジル核実験場
RT アップショット作戦
RT アリュेशन列島
RT ヴェラ作戦
RT クレーター爆発
RT グローバルフォールアウト
RT サンダーバード作戦
RT シェルター
RT セミパラチンスク核実験場
RT ネバダ核実験場
RT ノバヤゼムリャ島
RT ブラウシェア作戦
RT マーシャル諸島共和国
RT リトルボーイ
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核の冬
RT 核実験場

RT 核爆発探知
RT 核分裂
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空洞
RT 掘削
RT 原子力掘削
RT 原爆火の玉
RT 広島
RT 国内検出
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 人工放射性帯
RT 水中爆発
RT 耐震効果
RT 大気圏内核実験
RT 地下爆発
RT 地中爆発
RT 地動
RT 長崎
RT 電磁パルス
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕
RT 表面爆発
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 民間防衛
RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

核爆発探知

1998-06-10
UF 探知 (核爆発)
BT1 検出
RT 核鑑識
RT 核爆発
RT 国内検出
RT 大気圏内核実験
RT 地下爆発
RT 地震波検出
RT c t b t (包括的核実験禁止条約)

核爆薬

BT1 爆薬

核半径

UF 荷電半径 (核)
UF 質量半径 (核)
BT1 核特性
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 電荷分布
RT 粒子半径

核反応

1995-05-09
NT1 ストレンジネス交換反応
NT1 ハドロン反応
NT2 バリオン反応
NT3 ハイペロン反応
NT3 核子反応
NT4 中性子反応
NT5 高速中性子核分裂
NT5 熱中性子核分裂
NT4 反核子反応
NT5 反中性子反応
NT5 反陽子反応
NT4 陽子反応

NT2 中間子反応
NT3 パイオン反応
NT4 パイオンプラス反応
NT4 パイオンマイナス反応
NT3 k 中間子反応
NT4 中性k 中間子反応
NT4 k マイナス中間子反応
NT4 k 中間子プラス反応
NT1 レプトン反応
NT2 ニュートリノ反応
NT2 ミューオン反応
NT2 電子反応
NT3 電子核分裂
NT2 陽電子反応
NT1 荷電交換反応
NT1 荷電粒子反応
NT2 アルファ反応
NT2 トリトン反応
NT2 ヘリウム3反応
NT2 ミューオン反応
NT2 重陽子反応
NT3 反重陽子反応
NT2 中間子反応
NT3 パイオン反応
NT4 パイオンプラス反応
NT4 パイオンマイナス反応
NT3 k 中間子反応
NT4 中性k 中間子反応
NT4 k マイナス中間子反応
NT4 k 中間子プラス反応
NT2 電子反応
NT3 電子核分裂
NT2 陽子反応
NT1 核破砕
NT1 核分裂
NT2 光核分裂
NT2 高速中性子核分裂
NT2 三体核分裂
NT2 四次分裂
NT2 自発核分裂
NT2 低温核分裂
NT2 電子核分裂
NT2 二体核分裂
NT2 熱中性子核分裂
NT1 光核反応
NT2 光核分裂
NT1 室温核融合
NT1 重イオン反応
NT2 アルゴン36反応
NT2 アルゴン40反応
NT2 アルミニウム27反応
NT2 ウラン235反応
NT2 ウラン238反応
NT2 エルビウム166反応
NT2 ガドリニウム155反応
NT2 カリウム39反応
NT2 カルシウム40反応
NT2 カルシウム42反応
NT2 カルシウム44反応
NT2 カルシウム48反応
NT2 キセノン129反応
NT2 キセノン132反応
NT2 キセノン134反応
NT2 キセノン136反応
NT2 クリプトン80反応
NT2 クリプトン82反応
NT2 クリプトン83反応
NT2 クリプトン84反応
NT2 クリプトン86反応
NT2 クロム52反応

NT2 クロム54反応
NT2 ケイ素28反応
NT2 ケイ素29反応
NT2 ケイ素30反応
NT2 ゲルマニウム70反応
NT2 ゲルマニウム74反応
NT2 ゲルマニウム76反応
NT2 コバルト59反応
NT2 サマリウム144反応
NT2 サマリウム154反応
NT2 ジスプロシウム161反応
NT2 ジルコニウム90反応
NT2 ジルコニウム92反応
NT2 ジルコニウム96反応
NT2 スカンジウム45反応
NT2 スズ112反応
NT2 スズ116反応
NT2 スズ118反応
NT2 スズ120反応
NT2 スズ122反応
NT2 スズ124反応
NT2 セレン76反応
NT2 セレン80反応
NT2 セレン82反応
NT2 タリウム205反応
NT2 タングステン183反応
NT2 タングステン184反応
NT2 チタン46反応
NT2 チタン48反応
NT2 チタン49反応
NT2 チタン50反応
NT2 テルル130反応
NT2 トリウム232反応
NT2 ナトリウム23反応
NT2 ニオブ93反応
NT2 ニッケル58反応
NT2 ニッケル59反応
NT2 ニッケル60反応
NT2 ニッケル61反応
NT2 ニッケル62反応
NT2 ニッケル64反応
NT2 ネオジム142反応
NT2 ネオジム150反応
NT2 ネオン20反応
NT2 ネオン22反応
NT2 ネオン29反応
NT2 バナジウム51反応
NT2 パラジウム110反応
NT2 パラジウム118反応
NT2 ビスマス209反応
NT2 フッ素19反応
NT2 ヘリウム6反応
NT2 ヘリウム8反応
NT2 ベリリウム11反応
NT2 ベリリウム7反応
NT2 ベリリウム8反応
NT2 ベリリウム9反応
NT2 ホウ素10反応
NT2 ホウ素11反応
NT2 ホウ素8反応
NT2 ホルミウム165反応
NT2 マグネシウム24反応
NT2 マグネシウム25反応
NT2 マグネシウム26反応
NT2 マンガン55反応
NT2 モリブデン100反応
NT2 モリブデン92反応
NT2 モリブデン96反応
NT2 モリブデン98反応
NT2 ヨウ素127反応

NT2 ランタン 139 反応
NT2 リチウム 11 反応
NT2 リチウム 6 反応
NT2 リチウム 7 反応
NT2 リチウム 8 反応
NT2 リチウム 9 反応
NT2 リン 31 反応
NT2 ルテニウム 104 反応
NT2 亜鉛 64 反応
NT2 亜鉛 68 反応
NT2 亜鉛 70 反応
NT2 鉛 206 反応
NT2 鉛 208 反応
NT2 塩素 35 反応
NT2 塩素 37 反応
NT2 金 197 反応
NT2 銀 109 反応
NT2 酸素 14 反応
NT2 酸素 16 反応
NT2 酸素 17 反応
NT2 酸素 18 反応
NT2 臭素 79 反応
NT2 臭素 81 反応
NT2 重イオン核融合反応
NT2 準核分裂
NT2 深非弾性重イオン反応
NT2 炭素 12 反応
NT2 炭素 13 反応
NT2 炭素 14 反応
NT2 窒素 13 反応
NT2 窒素 14 反応
NT2 窒素 15 反応
NT2 鉄 54 反応
NT2 鉄 56 反応
NT2 鉄 58 反応
NT2 銅 63 反応
NT2 銅 65 反応
NT2 不完全核融合反応
NT2 硫黄 32 反応
NT2 硫黄 33 反応
NT2 硫黄 34 反応
NT2 硫黄 36 反応
NT2 硫黄 39 反応
NT1 前複合核放出
NT1 直接反応
 NT2 ノックアウト反応
 NT2 ノックオン反応
 NT2 移行反応
 NT3 ストリップング
 NT3 ビックアップ反応
 NT3 多重核子移行反応
 NT4 多核子移行反応
 NT4 2 核子移行反応
 NT4 3 核子移行反応
 NT4 4 核子移行反応
 NT5 アルファ移行反応
 NT3 1 核子移行反応
NT2 準自由反応
 NT3 準弾性散乱
NT1 二次反応
NT1 熱核反応
 NT2 ミューオン触媒核融合
 NT2 衝撃点火核融合
 NT2 制御熱核融合
NT1 破碎
NT1 反中性微子反応
NT1 複合核反応
NT1 粉碎反応
RT オープンハイマー・フィリップス
 過程

RT コヒーレントチューブ模型
RT しきいエネルギー
RT ジャックソン模型
RT スキームポテンシャル
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ターゲット
RT ハウザー・フェッシュバツハ理論
RT フェッシュバツハ・ワイスコップ
 模型
RT ホットアトム化学
RT ヤンの定理
RT ライヒ・ムーア公式
RT ルイスピーク
RT レーン・ロブソン理論
RT 陰影効果
RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 核反応収量
RT 核反応速度論
RT 巨大共鳴
RT 近接散乱
RT 形状因子
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 結合チャンネル理論
RT 原子価模型
RT 再散乱
RT 散乱
RT 縦運動量
RT 衝突パラメータ
RT 詳細釣り合いの原理
RT 積分断面積
RT 即発ガンマ線
RT 断面積
RT 遅発ガンマ線
RT 中間共鳴
RT 中間構造
RT 反応生成物輸送システム
RT 分光因子
RT 偏極製品
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 励起関数
RT 連鎖反応
RT c i n d a
RT g 行列
RT k 行列
RT r 行列

核反応収量

UF 収量 (核反応)
BT1 収量
NT1 核分裂収率
NT1 核融合収率
RT 核反応
RT 核分裂片

核反応速度論

***BT1** 反応速度論
RT スピンフリップ
RT ゼロ範囲近似
RT ひずみ波理論
RT 核反応
RT 共鳴グループ方法
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 再散乱
RT 有限範囲相互作用
RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)
RT q 値

核反応分析

1999-05-04
迅速な核反応生成物の検出および分析に
基づく化学分析、例えば、ガンマ線、中
性子、または荷電粒子。
UF 分析 (核反応)
UF n r a (核反応分析)
UF p i g e (陽子誘起ガンマ発光)
 分析
***BT1** 非破壊分析
NT1 遅発中性子分析
RT 核反応分析器
RT 放射化分析

核反応分析器

INIS: 1986-01-21; **ETDE:** 1979-01-30
BT1 測定器
RT 核反応分析
RT 遅発中性子分析
RT 中性子放射化分析器
RT 燃料走査

核反応炉

USE 原子炉

核比熱

1976-03-17
格子振動による比熱への貢献。
***BT1** 比熱
RT 格子振動
RT 電子比熱

核不・拡散

INIS: 1978-02-23; **ETDE:** 2002-04-16
USE 核拡散

核不拡散

INIS: 1984-07-20; **ETDE:** 2002-04-16
USE 核拡散

核不拡散型溶融塩／金属抽出

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-09-26
USE 再処理

核不拡散政策

INIS: 1998-06-10; **ETDE:** 1979-09-06
RT 核拡散
RT 核燃料
RT 核物質転換
RT 核兵器
RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核
 ・不拡散条約)
RT 核兵器解体撤去
RT 軍縮管理
RT 政策
RT c t b t (包括的核実験禁止条約
)
RT c t b t o (包括的核実験禁止条
 約機関)

核沸騰

***BT1** 沸騰
NT1 核沸騰限界
RT 核生成
RT 伝熱

核沸騰限界

UF 限界熱流束
UF d n b (核沸騰限界)
***BT1** 核沸騰

核物質

UF 核物質密度

UF 核密度
UF 中性子物質
BT1 物質
RT クォーク物質
RT チェンタウロ型イベント
RT パイオン凝縮
RT ワレッカ模型
RT 原子核
RT 中性子星

核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、1971

2000-04-12
USE bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約

2000-04-12
USE bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、1971

USE bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の物理的防護に関する条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質の防護に関する条約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-11-26
USE cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質管理

UF 核分裂性物質管理
UF 計量管理 (核物質)
UF 動的材料計量システム
UF dymacシステム
SF 説明責任
BT1 管理
NT1 燃料管理
RT ハーベストプロセス
RT 会計
RT 核燃料
RT 核燃料サイクル
RT 核物質保有
RT 核分裂性物質
RT 核分裂性物質
RT 核兵器解体撤去
RT 検出
RT 再処理
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 損失
RT 費用
RT 不明物質
RT 保障措置
RT 放射性廃棄物
RT cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質転換

RT シベックスプロセス
RT 核鑑識
RT 核不拡散政策

RT 警備職員
RT 検出
RT 動き検出システム
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)
RT cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質保有

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
UF 保有 (核物質)
RT 核拡散
RT 核取引
RT 核物質管理
RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
RT 保障措置
RT 保障措置規則

核物質防護

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1978-03-08
RT セキュリティ
RT 警備職員
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 生物侵入
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為
RT cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質防護条約

1993-11-05
USE cppnm (核物質の防護に関する条約)

核物質密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
USE 核物質

核物理学

年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 核化学
RT 核理論
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子物理

核物理学研究研究所アムステルダム

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE iko (核物理学研究研究所アムステルダム)

核物理学研究所アムステルダム

INIS: 2000-02-08; ETDE: 1978-09-11
USE iko (核物理学研究研究所アムステルダム)

核分子

RT 原子核
RT 相互作用

核分裂

1996-01-24
UF 壊変 (核分裂)

BT1 核反応
NT1 光核分裂
NT1 高速中性子核分裂
NT1 三体核分裂
NT1 四次分裂
NT1 自発核分裂
NT1 低温核分裂
NT1 電子核分裂
NT1 二体核分裂
NT1 熱中性子核分裂
RT ガバナーモデル
RT ストラティンスキー理論
RT ボーア・ホイラー理論
RT フット分裂スペクトル
RT 核破砕
RT 核爆発
RT 核分裂スペクトル
RT 核分裂収率
RT 核分裂障壁
RT 核分裂性物質
RT 核分裂性物質
RT 核分裂生成物
RT 核分裂破片
RT 核分裂片
RT 原子炉
RT 高速中性子核分裂係数
RT 準核分裂
RT 断裂点モデル
RT 秩序－無秩序型模型
RT 熱中性子核分裂要素
RT 破砕
RT 反跳
RT 分裂プラズマ
RT 臨界
RT 連鎖反応

核分裂スペクトル

UF スペクトル (核分裂)
BT1 スペクトル
RT 核分裂
RT 即発中性子

核分裂ホイル探知器

*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT 核分裂熱電対探知器
RT 放射化検出器
RT 誘電体飛跡検出器

核分裂異性核

RT 異性体核
RT 自発核分裂

核分裂収率

UF 収率 (核分裂)
*BT1 核反応収量
RT 核分裂
RT 核分裂生成物

核分裂障壁

*BT1 位置エネルギー
*BT1 核ポテンシャル
RT 核分裂
RT 励起

核分裂性物質

任意のプロセスによって分裂を起こすことができる核種を含有する材料。
BT1 材料
NT1 核分裂性物質

<i>RT</i>	加速器増殖炉
<i>RT</i>	核燃料サイクル
<i>RT</i>	核物質管理
<i>RT</i>	核分裂
<i>RT</i>	放射性廃棄物

核分裂性物質

遅い中性子との相互作用により分裂可能な核種を含有する材料。
*BT1 核分裂性物質
RT 核燃料
RT 核物質管理
RT 核分裂

核分裂性物質管理
USE 核物質管理

核分裂生成毒物

*BT1 核毒物

核分裂生成物

1996-07-18
1997 年3 月まで、FONG THEORY は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF デブリ（放射性）
SF フォン・ニュートン理論
SF フォン理論
BT1 同位体
*BT1 放射性物質
RT ソースターム
RT フィッシュウム
RT 核爆発
RT 核分裂
RT 核分裂収率
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉
RT 原子炉格納容器システム
RT 使用済燃料
RT 事故
RT 燃料再処理工場
RT 燃料冷却時間
RT 封じ込め
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物

核分裂生成物放出

1995-05-10
BIOSPHERE や COOLANTS などのような放出領域に関するディスクリプタと、判明している場合、具体的な核分裂生成物と組み合わせて用いる。
UF 放出（核分裂生成物）
RT ソースターム
RT 核分裂生成物
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 除去
RT 脱ガス
RT 脱着
RT 封じ込め
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射線障害
RT 放射能汚染
RT 漏れ

核分裂中性子

*BT1 中性子
NT1 即発中性子
NT1 遅発中性子
RT 増倍率

核分裂電離箱

*BT1 中性子検出器
*BT1 電離箱
RT しきい検出器

核分裂熱電対探知器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
熱電対接合部に重ねられた核分裂性物質の薄膜を用いた中性子検出器。
*BT1 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 熱電対

核分裂破片

UF 破片（核分裂）
BT1 核分裂片
RT フィッショントラック
RT 核分裂

核分裂片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-09-19
核反応生成物。
UF 片（核分裂）
NT1 アノマロン
NT1 ハイパー核
NT1 核分裂破片
NT1 破碎破片
RT 核破碎
RT 核反応収量
RT 核分裂
RT 破碎

核分裂片検出

*BT1 放射線検出
RT 荷電粒子検出
RT 放射線検出器

核分裂片分光計

*BT1 スペクトロメーター

核分裂率

BT1 無次元数
RT 共鳴中性子
RT 捕獲対核分裂比

核分裂炉制御理論

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

核分裂炉電源（*s n a p - 1 0 a*）過渡試験炉

1993-11-09
USE *s n a p t r a n* 炉

核分裂炉電源（*s n a p - 1 0 a*）飛行システム試験－1

1993-11-09
USE *s 1 0 f s - 1* 号炉

核分裂炉電源（*s n a p - 1 0 a*）飛行システム試験－3

1993-11-09
USE *s 1 0 f s - 3* 号炉

核分裂炉電源（*s n a p - 1 0 a*）飛行システム試験－4

1993-11-09
USE *s 1 0 f s - 4* 号炉

核兵器

1998-06-10
1996 年8 月まで、TUMBLER PROJECT は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF 核攻撃
UF 核兵器
UF 原子爆弾
UF 熱核兵器
SF タンブラープロジェクト
BT1 兵器
NT1 リトルボーイ
NT1 強化放射兵器
RT アズジル核実験場
RT キャッスルプロジェクト
RT シェルター
RT セミパラチンスク核実験場
RT ティーポットプロジェクト
RT トラテロロコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）
RT ネバダ核実験場
RT バンコク条約
RT ブラムボブ作戦
RT ペリンダバ条約
RT マンハッタン計画
RT ラロトンガ条約
RT レッドウィングプロジェクト
RT 過圧力
RT 核の冬
RT 核軍縮
RT 核実験場
RT 核爆発
RT 核不拡散政策
RT 核抑止力
RT 局所降下
RT 広島
RT 国防
RT 弾道ミサイル防衛
RT 長崎
RT 発射体
RT 放射性降下物
RT 民間防衛
RT *c t b t*（包括的核実験禁止条約）
RT *c t b t o*（包括的核実験禁止条約機関）
RT *f m c t*（兵器用核分裂物質生産禁止条約）
RT *u n i d i r*（国連軍縮調査研究所）

核兵器

USE 核兵器

核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

UF 核兵器の不拡散に関する条約（核不拡散条約）
BT1 条約
RT 核拡散
RT 核不拡散政策
RT 核物質保有
RT 軍縮管理
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)

核兵器の不拡散に関する条約（核不拡散条約）
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

核兵器・ラテンアメリカ禁止条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

核兵器解体撤去

1994-09-30
核兵器の解体と、プルトニウムや高濃縮ウランを含むその構成物質の破壊、変換、保管のためのプログラム。
UF 解体撤去（核兵器）
RT 核拡散
RT 核軍縮
RT 核不拡散政策
RT 核物質管理
RT 軍縮管理

核兵器拡散
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 核拡散

核兵器禁止（ラテンアメリカ条約）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

核兵器試験
USE 核爆発

核変換
USE 消滅処理

核変換の化学的効果
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ホットアトム化学

核密度
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
USE 核物質

核問題研究所 r 1
1993-11-08
USE イアンー r 1 号炉

核融合エネルギー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE 熱核融合炉

核融合科学研究所（j i p p）ステラレーター
1993-11-08
USE j i p pステラレーター

核融合収率
1975-09-16
UF 収率（核融合）
*BT1 核反応収量
RT レーザー爆縮
RT 熱核反応
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉

核融合中性子源施設

2016-06-09
UF f n s（核融合中性子源）施設
BT1 中性子源施設

RT トカマク型炉
RT 混成炉

核融合電磁誘導実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE フェリックス施設

核融合燃料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
USE 熱核融合燃料

核融合発電プラント
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-08-08
*BT1 火力発電所
RT 原子力発電所
RT 熱核融合炉

核融合反応
2000-04-12
SEE 重イオン核融合反応
SEE 熱核反応

核融合反応（重イオン）
INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合反応（熱核）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応（発エネルギー性）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応（発熱エネルギー）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合炉
USE 熱核融合炉

核融合炉材料
ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉材料

核融合（核）
2000-04-12
USE 熱核反応

核抑止力
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1984-05-08
核兵器とその使用能力を過剰に持つ核保有敵対者同士が、侵略者になりうる敵対者の報復の可能性を阻止するよう距離を保って確実にすること。
RT 核拡散
RT 核兵器
RT 国家安全保障

核理論
NT1 ハウザー・フェッシュバツハ理論
RT ブロークンペア近似
RT 核物理学

核力
NT1 ウィグナー力
RT テンソル力
RT ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 結合エネルギー
RT 質量欠損

核励起レーザー
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、LASERS のワードブロック内の適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 核ボンピング

核論議
HAZARDS および HUMAN POPULATIONS がこの概念を表現するために使用された。1983 年1 月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力
USE 世論

核論争
USE 広報活動

核（減速）
USE 減速核

核（細胞）
USE 細胞核

核（地球）
INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-06-13
USE 地核

核（燃料）
USE 燃料粒子

殻
構造形式。電子殻については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
RT カバー
RT ドーム構造
RT ライナ
RT 機械的構造

殻模型
1996-07-08
核殻モデルに限定。電子殻モデルについては、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
UF 模型（殻）
UF 連続状態殻模型
SF ウィルキンソン理論
*BT1 原子核模型
NT1 ガバナーモデル
NT1 相互作用ボソン模型
NT1 多・中心シェル模型
RT エリオット模型
RT タルミ積分
RT ブロークンペア近似
RT 弱いカップリング模型
RT 整列カップリング計画

確度
UF 精度
RT データ共分散
RT 感度
RT 許容誤差
RT 誤り
RT 校正
RT 校正標準
RT 査察
RT 信頼性
RT 特異性
RT 分解能
RT s n 比

確率
RT エルゴード仮説

<i>RT</i>	カオス理論
<i>RT</i>	ゲーム理論
<i>RT</i>	ファジィ論理学
<i>RT</i>	モンテカルロ法
<i>RT</i>	リスク評価
<i>RT</i>	確率密度関数
<i>RT</i>	確率論の評価
<i>RT</i>	期待値
<i>RT</i>	最尤法フィット
<i>RT</i>	統計学

確率運動量冷却

INIS: 1982-04-13; *ETDE:* 1982-05-07
USE 運動量冷却

確率過程

<i>NT1</i>	マルコフ過程
<i>RT</i>	ガウス過程
<i>RT</i>	カオス理論
<i>RT</i>	チャップマン・コルモゴロフ方程式
<i>RT</i>	モンテカルロ法
<i>RT</i>	統計学

確率密度関数

2007-01-08
実数値関数。集合に対するその関数の積分が確率。確率変数が集合内で値を持つ。
BT1 関数
RT 確率
RT 統計学
RT 密度汎関数法

確率冷却

INIS: 1981-08-31; *ETDE:* 1979-10-23
ビーム位置もしくは運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。
BT1 ビーム冷却
NT1 運動量冷却

確率論的安全評価

2003-12-17
USE リスク評価
USE 確率論の評価

確率論的评价

INIS: 1986-04-04; *ETDE:* 1983-01-21
量の確率的推定に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF 確率論的安全評価
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率
RT 決定論的评价
RT 故障樹解析
RT 資源査定
RT 統計学
RT 予測

角運動量

1999-02-23
1997 年3月まで、GYROELECTRIC RATIO は $E\ T\ D\ E$ の有効なディスクリプタであった。
UF 運動量 (角)
SF ジャイロ電気比
NT1 スピン
NT1 軌道角運動量

<i>RT</i>	イラスト状態
<i>RT</i>	ウィグナー係数
<i>RT</i>	キラリティー
<i>RT</i>	グレブシュ・ゴルダン係数
<i>RT</i>	バックベンディング
<i>RT</i>	ヘリシティ
<i>RT</i>	ラカー係数
<i>RT</i>	運動
<i>RT</i>	運動エネルギー
<i>RT</i>	回転
<i>RT</i>	角運動量演算子
<i>RT</i>	磁気回転比
<i>RT</i>	線運動量
<i>RT</i>	部分波
<i>RT</i>	量子力学
<i>RT</i>	d 波
<i>RT</i>	f 波
<i>RT</i>	p 波
<i>RT</i>	s 波

角運動量移行

INIS: 1978-09-28; *ETDE:* 1978-10-19
UF 移行 (角運動量)
BT1 運動量移行
RT エネルギー移行

角運動量演算子

<i>*BT1</i>	量子演算子
<i>NT1</i>	パウリ回転演算子
<i>NT1</i>	軌道運動量演算子
<i>RT</i>	角運動量

角岩

2000-04-12
**BT1* 堆積岩

角閃岩

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-08-12
**BT1* 変成岩

角閃石

結晶構造と化学組成により細かく分類される黒っぽい苦鉄質を含む造岩ケイ酸塩鉱物群。
**BT1* ケイ酸塩鉱物
NT1 普通角セン石

角相関

1996-07-16
1996 年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY は $E\ T\ D\ E$ の有効なディスクリプタであった。
UF 方位相関
SF ビーデンハーン・ローズ理論
BT1 相関
NT1 摂動角相関
NT2 積分摂動角相関
NT2 微分摂動角相関
RT アブラガム・ポンド理論
RT 角分布
RT 崩壊
RT 粒子運動学

角速度

<i>BT1</i>	速度

角度計

<i>BT1</i>	測定器

角分布

1999-02-23
1996 年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY および MINAMI AMBIGUITY は $E\ T\ D\ E$ の有効なディスクリプタであった。
1997 年3月まで、HALPERN-STRUTINSKI THEORY は $E\ T\ D\ E$ の有効なディスクリプタであった。
SF ハルバーン・ストルティンスキー理論
SF ビーデンハーン・ローズ理論
SF 南アンビグエイティ
BT1 分布
RT アドラー・冬の理論
RT アブラガム・ポンド理論
RT カスターニョリ公式
RT ブラット・ビーデンハーン形式
RT マルシャーク境界条件
RT ミルン問題
RT ヤンの定理
RT ランベルトの法則
RT 横エネルギー
RT 角相関
RT 空間依存性
RT 空間分布
RT 後方散乱
RT 小角散乱
RT 入射角 (incidence angle)
RT 微分断面積
RT 放出

角膜

<i>*BT1</i>	眼

角 (結合)

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-11-08
USE 結合角

角 (入射)

INIS: 1984-04-04; *ETDE:* 1980-11-08
USE 入射角 (incidence angle)

隔膜 (核融合装置)

2000-04-12
USE リミッタ

隔離

INIS: 1994-10-13; *ETDE:* 1978-06-14
USE 遠隔地

隔離 (炭素酸化物)

2004-01-14
USE 炭素隔離

革

<i>RT</i>	皮膚

学校

INIS: 1983-06-30; *ETDE:* 1983-07-20
USE 文教施設

学校施設 (school facilities)

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-05-31
USE 文教施設

学校施設 (school plant)

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-05-25
USE 文教施設

学習

<i>NT1</i>	e ラーニング
<i>RT</i>	挙動
<i>RT</i>	教育
<i>RT</i>	訓練
<i>RT</i>	条件反射

RT 態度

岳の湯地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

BT1 地熱フィールド

RT 日本

顎

UF 下顎

UF 歯槽骨

*BT1 頭蓋骨

RT 歯

掛け売り勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 資金調達

割引率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

USE 利率

割増し料金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

通常、何らかの特別なサービスのために、余分なまたは追加の手数料や税金。
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 税

SEE 料金

割当

1985-12-10

USE 配分

割賦償還

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-05-21

RT キャンセル

RT 会計

RT 資金調達

割目腐食

1980-11-07

*BT1 腐食

活性移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

原子炉系内。

USE 放射能移行

活性汚泥法

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-03-11

*BT1 廃棄物処理

RT 下水

RT 石油精製所

活性化熱

USE 放射化エネルギー

活性化 (化学)

USE 化学活性化

活性炭

BT1 吸着剤

*BT1 炭素

RT 吸着

RT 木炭

活性 (光学)

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-06

USE 光学活性

活動レベル

1985-12-11

全ての分野で使用可能。1986 年まで、適切な場合、RADIOACTIVITY がこの概念を表現するために使用された。

RT 酵素活性

RT 最大許容活動

RT 太陽活動

RT 放射能

RT 放射能メーター

活動度係数

USE 熱力学的活性

USE 反応速度論

滑らかな多様体

BT1 数学多様体

RT リーマン空間

RT 位相葉層構造

RT 等角写像

RT 微分位相幾何学

滑り

RT すべり速度

RT すべり率

RT 双晶形成

RT 転位

RT 変形

滑り気菌類

USE 粘菌類

滑り摩擦

BT1 摩擦

滑液

USE 関節

滑石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸マグネシウム

葛根田地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

BT1 地熱フィールド

RT 日本

褐色植物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20

*BT1 藻類

NT1 コンブ属

NT1 ヒバマタ属

NT1 珪藻

褐炭

1992-02-04

SF 軟質炭

*BT1 石炭

NT1 亜炭

褐炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10

USE b c l プロセス

褐鉄鉱

*BT1 酸化鉱物

*BT1 鉄鉱石

RT 酸化鉄

RT 針鉄鉱

RT 赤鉄鉱

褐簾石

1996-11-13

1997 年 3 月まで、ORTHITE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF カツレン石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

RT ケイ酸トリウム

釜山古里－1 号炉

USE 古里－1 号炉

釜山古里－2 号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-14

USE 古里－2 号炉

釜山古里－3 号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26

USE 古里－3 号炉

釜山古里－4 号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26

USE 古里－4 号炉

鎌状赤血球貧血

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1981-01-30

*BT1 貧血症

RT 遺伝病

RT 赤血球

乾式スクラバー

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1981-07-18

二酸化硫黄と反応させ、バグハウスや集塵機に収集するために、煙道ガスにスラリーを噴霧、または乾燥粉末が注入されるスクラバー。

*BT1 ガス洗浄機

RT 煙道ガス

RT 脱硫

RT 噴霧乾燥

乾式灰化

UF 灰化 (乾式)

RT 試料調製

RT 燃焼

乾式蒸気システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25

USE 蒸気卓越系

乾式貯蔵

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1981-06-13

BT1 貯蔵

RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵

RT 使用済燃料貯蔵

RT 湿式貯蔵

RT 放射性廃棄物貯蔵

乾式冶金

*BT1 抽出冶金学

NT1 フッ化物揮発法

NT1 塩化物揮発法

RT か焼 (煅焼)

RT ばい焼

RT 還元

RT 精錬

RT 溶解炉

乾式冷却塔

2000-04-12

USE 密閉サイクル冷却系

USE 冷却塔

乾性沈着

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE 沈着

乾燥

1978 年 12 月から 1997 年 2 月まで、
DEHUMIDIFICATION は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。

- SF 減湿
- NT1 天日乾燥
- NT1 噴霧乾燥
- RT キュアリング
- RT 乾燥機
- RT 乾燥剤
- RT 蒸発
- RT 選炭
- RT 太陽熱窯
- RT 脱水
- RT 凍結乾燥

乾燥機

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
1977 年 1 月から 1997 年 2 月まで、
DEHYDRATORS は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。

- UF 脱水機
- NT1 マイクロ波乾燥機
- NT1 衣服乾燥機
- NT1 太陽熱乾燥機
- RT 乾燥
- RT 乾燥剤
- RT 蒸発器
- RT 脱湿器
- RT 脱水設備

乾燥剤

- 1985-12-10
- RT ゼオライト、沸石
 - RT 乾燥
 - RT 乾燥機
 - RT 樹脂
 - RT 脱湿器
 - RT 脱水

乾燥蒸留穀物残渣

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
蒸留に先立ち、アルコール発酵後に得ら
れた穀物マッシュの固体部分を乾燥させ
ることによって生成された残留物。

- UF d d g (蒸留器乾燥粒)
- RT アルコール蒸留廃液
- RT 家畜飼養
- RT 発酵
- RT 副産物

乾燥地

- INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-03-04
- NT1 砂漠
 - RT サバンナ
 - RT バッファローゴード
 - RT ホホバ
 - RT 干ばつ
 - RT 土地利用
 - RT 陸上生態系

乾癬

- *BT1 皮膚病
- RT 皮膚

冠動脈

- *BT1 動脈

- RT 心筋梗塞
- RT 心筋 (解剖学)
- RT 心臓
- RT 心不全

寒帯領域

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1987-02-13
極地と温帯の間の気候や生物群集を有す
る領域。

- RT 温帯
- RT 気候
- RT 極地域
- RT 氷雪圏

寒天

- *BT1 コロイド
- *BT1 多糖類

勧告

- UF ガイドライン
- UF 放射線防護基準
- RT コンプライアンス
- RT マニュアル
- RT 安全基準
- RT 規制指導書
- RT 規則
- RT 協定
- RT 研究計画
- RT 国際電気標準会議
- RT 査察
- RT 実施
- RT 認可
- RT 標準人 (reference man)
- RT 放射線防護 (radiation protection)
- RT 法的側面
- RT c e n (欧州標準化委員会)
- RT i a e a (国際原子力機関)
- RT i c r p (国際放射線防護委員会)
- RT i c r u (国際的放射線単位測定委員会)
- RT i s o (国際標準化機構)
- RT s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

巻き上げ機

- INIS: 1999-07-07; ETDE: 1979-05-02
- コイルを巻くための機器。
- *BT1 機械類
 - RT マグネットコイル
 - RT 電気コイル

完新世時代

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- USE 第四期

完成油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- これ以上の精製プロセスを必要としない
製品。 1994 年 9 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
- USE 石油製品

完全な流れ

- INIS: 1992-03-21; ETDE: 1992-05-22
- SEE 定常流
- SEE 非圧縮性流

完全電離ガス

- ガスが巨視的に電気絶縁されていない場
合に限定。それ以外の場合は PLASMA を
用いよ。
- *BT1 イオン化気体

- NT1 ローレンツガス

完備可積分性

- 2018-02-16
- BT1 可積分性

官能特性

- NT1 臭気
- NT1 色
- NT1 風味
- RT 感覚器官
- RT 食品
- RT 保存

干ばつ

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1986-07-25
深刻な水文学的不均衡を引き起こす異常
に乾燥した天候が長く続くこと。

- RT 乾燥地
- RT 気候
- RT 大気降下物
- RT 天気
- RT 熱ストレス

干渉

- RT 電波雑音
- RT 波動伝播

干渉計

- UF v l b システム
- BT1 測定器
- NT1 ファブリー・ペロー干渉計
- NT1 マイケルソン干渉計
- NT1 マッハ・ツェンダー干渉計
- RT インターフェロメトリー
- RT スペクトロメーター
- RT 電波望遠鏡
- RT s q u i d 装置

干渉性散乱

- BT1 散乱
- NT1 ブリュアン効果
- NT1 レイリー散乱
- NT1 回折
- NT2 原子ビーム回折
- NT2 散漫散乱
- NT2 中性子回折
- NT2 電子線回折
- NT2 x 線回折
- RT 弾性散乱
- RT 非調和結晶

干渉要素

- RT 不純物

幹細胞

- *BT1 体細胞
- RT コロニー形成幹細胞
- RT 血球新生
- RT 骨髄
- RT 精子形成

患者

- RT ヒト
- RT 医学
- RT 治療
- RT 人口
- RT 薬物デリバリー (送達)

感覚器官

- *BT1 器官
- NT1 眼

NT2 角膜
NT2 結膜
NT2 水晶体
NT2 葡萄膜
NT2 網膜
NT2 涙管
NT1 前庭器
NT1 聴力器官
NT1 味蕾
RT きゅう球（嗅球）
RT センサー
RT 化学受容器
RT 官能特性
RT 感覚器官疾患
RT 受容体
RT 神経系
RT 生体反射
RT 頭
RT 鼻

感覚器官疾患

BT1 疾病
NT1 結膜炎
NT1 白内障
RT 感覚器官
RT 眼科学
RT 神経系疾病
RT 皮膚病

感光性

BT1 感度

感染症

BT1 疾病
NT1 ウイルス性疾患
NT2 インフルエンザ
NT2 エイズ
NT2 ニューカッスル病
NT2 感染性肝炎
NT2 狂犬病
NT2 脊髄性小児麻痺
NT2 带状疱疹
NT2 単純疱疹
NT2 麻疹
NT1 リケッチア感染症
NT2 チフス
NT1 寄生虫症
NT2 エキノコッカス症（包虫症）
NT2 トリパノゾーマ病
NT2 マラリア
NT2 肝蛭症
NT2 糸状虫症
NT2 住血吸虫症
NT2 旋毛虫症
NT1 菌類病
NT2 真菌症
NT2 白癬
NT1 細菌病
NT2 コレラ
NT2 ジフテリア
NT2 らい病
NT2 結核
NT2 腸チフス
NT2 破傷風
NT2 梅毒
NT2 淋病
RT レジオネラ・アニサ
RT レジオネラ菌
RT 疫学
RT 炎症

RT 感染症治療薬
RT 抗生物質
RT 潜伏期
RT 肉芽腫
RT 敗血症
RT 微生物
RT 病毒性

感染症治療薬

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 抗菌薬
NT2 イソニアジド
NT2 キニーネ
NT2 スルホンアミド
NT2 メチレンブルー
NT2 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT1 抗生物質
NT2 アクチノマイシン
NT2 エリスロマイシン
NT2 クロラムフェニコール
NT2 シクロヘキシミド
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ストレプトマイシン
NT2 テトラサイクリン
NT3 オキシテトラサイクリン
NT2 ドキシソビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ネオマイシン
NT2 バリノマイシン
NT2 ピューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 ペニシリン
NT2 マイトマイシン
RT 感染症
RT 微生物
RT 病原体
RT 有糸分裂阻害薬

感染性肝炎

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-01-12
UF 肝炎（感染性）
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 肝炎

感度

特定の材料、性質などの検出用の閾値に
関係する定量的側面。
UF 検出限界
UF 熱安定性
NT1 感光性
NT1 放射線感受性
RT スペクトル反応
RT 確度
RT 生物学的効果
RT 生物学的適合
RT 特異性
RT 不感時間
RT 分解能

感度解析

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-18
入力パラメータの変動に対する数学的モデルの応答。
RT コンピュータ計算
RT パラメトリック分析
RT レスポンス関数
RT 計算法
RT 誤り
RT 数理モデル

慣性

USE 慣性モーメント

慣性モーメント

UF 慣性
RT イラスト状態
RT バックベンディング
RT 運動エネルギー
RT 回転
RT 質量
RT 力学
RT v m i 模型

慣性核融合ドライバ

1995-07-21
NT1 衝撃点火核融合ドライバ
NT2 磁気勾配加速器
RT イオンビーム核融合炉
RT レーザ核融合炉
RT レーザ間接照射爆縮
RT レーザ直接照射爆縮
RT 慣性閉込め

慣性分離器

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22
キャリアガス流から除去されるべき粒子に遠心力を付与することにより作動する分離機。
UF 遠心分離機
UF 灰分離装置
UF 分離器（慣性）
*BT1 分離設備
NT1 粉体分離器
RT 汚染制御装置
RT 集塵装置

慣性閉込め

INIS: 1999-09-15; ETDE: 1978-04-28
慣性力による動的プラズマ閉じ込め。
*BT1 プラズマ閉込め
RT イオンビームターゲット
RT イオンビーム核融合炉
RT オーロラ施設
RT レーザターゲット
RT レーザ核融合炉
RT レーザ爆縮
RT 慣性核融合ドライバ
RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合
RT 衝撃点火核融合
RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合
RT 電子ビームターゲット
RT 電子ビーム核融合加速器
RT 電子ビーム核融合炉
RT 米国慣性閉じ込め装置施設
RT 粒子ビーム核融合加速器
RT i c f（慣性閉込め核融合）装置

慣性閉込め核融合装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
USE i c f（慣性閉込め核融合）装置

慣性閉込め核融合装置ターゲット

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
SEE イオンビームターゲット
SEE レーザターゲット
SEE 電子ビームターゲット

慣性誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
RT 航法計器
RT 電子誘導

換羽

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE 脱皮

換気

- UF 自然換気
- UF 通風ダクト
- NT1 置換換気
- RT エアロゾル
- RT フィルタ
- RT ベンチレーション・システム
- RT 換気バリア
- RT 換気フード
- RT 気体廃棄物
- RT 気密性
- RT 気流
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 天井扇風機
- RT 排気系
- RT 排気筒

換気バリア

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1978-05-03
鉱山労働者の作業領域で、空気と混合する有害ガスや煙を防止するために、鉱山で使用される物理的な障壁。
UF 阻止 (換気バリア)
SF バリア
BT1 工学的安全システム
RT 換気

換気フード

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1978-10-23
*BT1 実験室設備
RT 換気
RT 気体廃棄物

汗

- UF 蒸散 (動物)
- *BT1 生物学的廃棄物
- *BT1 体液
- RT 排出
- RT 皮膚

汗腺

USE 腺
USE 皮膚

灌流組織

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 動物組織
RT かん流器官 (灌流器官)

灌漑

- RT 栽培技術
- RT 水利用
- RT 耐乾索性
- RT 淡水
- RT 地表水
- RT 土
- RT 土壤保全
- RT 農業
- RT 放射性核種移動

環化

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
BT1 化学反応
NT1 デイールス・アルダー反応

環境

- RT レクリエーション地域
- RT 汚染
- RT 温熱快感
- RT 環境悪化
- RT 環境意識
- RT 環境移行
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 環境政策
- RT 環境被曝経路
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 原子炉立地
- RT 事故
- RT 自然保護区
- RT 水圏
- RT 水質汚濁防止法
- RT 水利用
- RT 制御雰囲気
- RT 生息地
- RT 生態系
- RT 生物学的適合
- RT 生物圏
- RT 大気浄化法
- RT 地域分析
- RT 地球大気
- RT 土地利用
- RT 米国国家環境政策法
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 放射線防護 (radiation protection)
- RT 放射能汚染
- RT 野生保護法
- RT 予防衛生
- RT 立地選定

環境悪化

2013-11-27
RT 汚染
RT 環境
RT 環境効果
RT 生息地分断化
RT 放射能汚染

環境意識

2004-08-26
環境、環境の質の維持、および環境悪化の原因に関連する国民の意識。
BT1 世論
RT 環境
RT 環境基準
RT 環境政策

環境移行

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-11-01
環境中の化学物質、核種などの動き。商品や人の移動ではない。
SF 移行 (環境)
BT1 物質移動
NT1 遠距離輸送
NT1 放射性核種移動
NT1 流出
RT シンク
RT 越境放射能汚染
RT 環境
RT 空気・水相互作用
RT 空気・生物圏相互作用
RT 浸出液
RT 生態濃度

- RT 沈降流
- RT 放射線生態学的濃縮

環境影響

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-01-31
提案されたプロジェクトの環境へのありうるもしくは予想される影響。
RT ライフサイクルアセスメント
RT リオ宣言
RT 核の冬
RT 環境
RT 環境効果
RT 環境政策
RT 環境評価報告書
RT 環境保護
RT 京都議定書
RT 重金属
RT 美学

環境温度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 外界温度

環境基準

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1979-09-06
NT1 空気品質
NT1 水質
RT 環境意識

環境公園

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
USE 自然保護区

環境効果

1991-08-09
環境に関する実際の効果。
RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
RT 環境
RT 環境悪化
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境評価報告書
RT 環境保護
RT 水質汚染
RT 生息地分断化
RT 土壌汚染
RT 熱汚染

環境工学

- BT1 工学
- RT 汚染制御装置
- RT 改善措置
- RT 空調
- RT 美学

環境順化

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 生物学的適合

環境政策

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1978-02-14
SF 方針
BT1 政策
NT1 水政策
NT1 排出量取引
RT ライフサイクルアセスメント
RT リオ宣言
RT 環境
RT 環境意識
RT 環境影響

- RT 環境効果
- RT 京都議定書
- RT 経済学
- RT 計画
- RT 持続可能な開発
- RT 水質汚濁防止法
- RT 大気浄化法
- RT 排出税
- RT 米国スーパーファンド法
- RT 米国国家環境政策法

環境濃度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
USE 生態濃度

環境被曝経路

- INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-10-01
- RT 環境
 - RT 食物連鎖
 - RT 生態系
 - RT 生物学的模型
 - RT 生物学的利用能
 - RT 生物侵入
 - RT 放射性核種移動
 - RT 放射性廃棄物処分

環境評価報告書

環境影響報告書に関する文献に限定。それ自身が環境影響報告書であるものを除く。

- BT1 ドキュメントタイプ
- RT 環境
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 米国国家環境政策法

環境物質

- INIS: 1980-12-02; ETDE: 1978-01-23
環境からの不特定のサンプルに限定。
- UF 物質 (環境)
 - BT1 材料
 - RT 岩石
 - RT 空気
 - RT 鉱石
 - RT 鉱物
 - RT 砕岩
 - RT 水
 - RT 生物学的物質
 - RT 堆積物
 - RT 大気降下物
 - RT 土

環境保護

- 2004-08-26
環境に対する人間活動の悪影響を最小限にするための行動。
- UF 自然保護
 - RT パリ協定
 - RT リオ宣言
 - RT 環境
 - RT 環境影響
 - RT 環境効果
 - RT 気候変動
 - RT 京都議定書
 - RT 資源保護
 - RT 持続可能な開発

環境保護庁

1978-07-04
USE 米国 e p a (環境保護庁)

環境暴露

- INIS: 1992-02-20; ETDE: 1984-09-21
- RT 急性暴露
 - RT 水質汚染
 - RT 大気汚染
 - RT 電離放射線
 - RT 土壤汚染
 - RT 突然変異原
 - RT 発癌物質
 - RT 慢性被曝
 - RT 有害物質

環境露出箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

環形動物門

- UF ミミズ
- UF 虫 (回虫)
- *BT1 無脊椎動物

環状アデノシンーリン酸

USE a m p (アデノシンーリン酸)

環状アミド

USE ラクタム

環状エステル

USE ラクトン

環状型磁気配位

- 1996-01-24
- UF 磁気トラップ (閉)
 - BT1 磁場構成
 - NT1 トロイダル配位
 - NT1 多極構成
 - NT2 オクタポール構成
 - NT2 四極構成
 - NT2 六極構成
 - NT1 平均極小磁界配位
 - RT 密閉系プラズマ装置

環状染色体

BT1 染色体

環状燃料要素

- *BT1 燃料要素
- RT 燃料洗浄機

環電流

- *BT1 電流
- RT エレクトロジェット

監査

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-11-23
確立した手順、指示、仕様、コード、標準などの適切性やそれへの厳守と、実施の効果を決断するために行われる文書による活動。
- NT1 エネルギー効率査定
 - NT1 コンプライアンス監査
 - RT 会計
 - RT 管理
 - RT 検証
 - RT 査察
 - RT 債権回収
 - RT 認可
 - RT 評価
 - RT 品質保証
 - RT 米国エネルギー省監査総監部

監査総監部 (米国エネルギー省)

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
USE 米国エネルギー省監査総監部

監視

- 2000-03-29
1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE セキュリティ
 - SEE モニタリング
 - SEE 医療監視
 - SEE 査察

監視プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25
USE 計算機実行プログラム

監視付回収可能貯蔵

- INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-02-10
使用済み燃料と高レベル放射性廃棄物の長期的な隔離。放射性物質の封じ込めを確実にするために継続的なモニタリング、容易な回収、定期的なメンテナンスが可能な施設。
- *BT1 使用済燃料貯蔵
 - *BT1 放射性廃棄物貯蔵
 - RT 高レベル放射性廃棄物
 - RT 使用済燃料

監視 (医療)

ETDE: 2002-06-13
USE 医療監視

監視 (原子炉)

2000-03-28
USE 原子炉監視システム

監視 (放射能)

USE 放射線モニタリング

管

- 筒状オブジェクト。DRIFT TUBES、ELECTRON TUBES、IMAGE STORAGE TUBES をも見よ。
- NT1 パイプ
 - NT2 ドリルパイプ
 - NT2 マリンライザ
 - NT2 水圧管
 - NT1 バッフル管
 - NT1 ホース
 - NT1 圧力管
 - NT1 注入管
 - RT カバー
 - RT シリンダ
 - RT ダクト
 - RT トンネル
 - RT ボアスコープ
 - RT 型
 - RT 原子炉冷却系
 - RT 腐食デンティン

管継手

- BT1 継手
- RT 伸縮継手
- RT 錘線測量

管取付け部品

- RT オリフィス
- RT ノズル
- RT パイプ
- RT パイプライン
- RT 圧力容器
- RT 拘束
- RT 伸縮継手

RT 水道蛇口
RT 錘線測量
RT 封印
RT 弁

管腫

USE 血管腫

管状ピンチ装置（線形）

USE 線形ハードコアピンチ装置

管理

1982 年9 月から1997 年3 月まで、
OPERATIONS RESEARCH はE T D E の有
効なディスクリプタであった。1981 年6
月から1995 年1 月まで、SENIOR
EXECUTIVE SERVICE はE T D E の有効な
ディスクリプタであった。

UF 行政
SF オペレーションズ・リサーチ
SF 上級幹部制度

NT1 アクシデントマネジメント

NT1 エネルギー管理

NT1 データベース管理

NT1 核物質管理

NT2 燃料管理

NT1 記録管理

NT1 計画管理

NT2 契約管理

NT1 資源管理

NT1 資産管理

NT1 人事管理

NT1 知識管理

NT2 知識保存

NT1 廃棄物管理

NT2 廃棄物検索

NT2 廃棄物処分

NT3 衛生埋立地

NT3 海洋処分

NT3 地上放出

NT3 地層処分

NT3 地中処分

NT3 非放射性廃棄物処分

NT3 放射性廃棄物処分

NT3 野積み処分

NT2 廃棄物処理

NT3 オキシデントアルフラッシュ熱
分解プロセス

NT3 ブロックス熱分解プロセス

NT3 ランドガード熱分解システム

NT3 活性汚泥法

NT3 合成ガスプロセス

NT3 資源回収

NT3 湿式酸化過程

NT3 水蒸気ストリップング

NT3 石灰・ソーダ焼結プロセス

NT3 堆肥化

NT3 放射性廃棄物処理

NT4 ハーベストプロセス

NT3 熔融塩廃棄物ガス化プロセス

NT3 熔融熱分解処理

NT3 流動層式廃棄物ガス化

NT3 u n i s u l f プロセス

NT2 廃棄物貯蔵

NT3 放射性廃棄物貯蔵

NT4 監視付回収可能貯蔵

NT2 廃棄物輸送

NT2 非放射性廃棄物管理

NT3 非放射性廃棄物処分

NT2 放射性廃棄物管理

NT3 放射性廃棄物処分

NT3 放射性廃棄物処理
NT4 ハーベストプロセス
NT3 放射性廃棄物貯蔵
NT4 監視付回収可能貯蔵

NT1 品質マネジメント

NT2 品質保証

NT1 負荷管理

RT スケジュール

RT デルフアイ法

RT 会計

RT 監査

RT 個人

RT 広報活動

RT 時間遅延

RT 組織模型

RT 地域協力

RT 配分

RT 放牧地

RT 予測

RT 労使関係

管理区域

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

特別なモニタリングのために放射線防護
規則によって指定された区域。

RT 原子力施設

RT 放射線モニタリング

RT 放射線防護（radiation protection）

管理施設

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1981-01-09

UF ビュージェット・サウンド海軍造

船所

UF 施設（保守）

RT エネルギー施設

RT 原子力施設

RT 貯蔵施設

RT 保守管理

RT 臨港施設

管理（検査）

USE 査察

管理（廃棄物）

USE 廃棄物管理

管（誘導）

USE パイプ

管（涙）

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13

USE 涙管

緩衝剤

RT ガス

RT 酸中和容量

RT 溶液

RT p h 価

緩衝装置

RT エネルギー損失

RT 減衰

RT 拘束

RT 衝撃

RT 衝撃波

RT 耐震効果

RT 免震設計

緩和

NT1 スピン・スピン緩和

NT1 スピン格子緩和

NT1 ミューオン・スピン緩和

NT1 応力緩和

RT 緩和時間
RT 緩和損失
RT 脱励起

緩和時間

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-03-29

RT 緩和

RT 時間依存性

緩和措置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1983-07-20

痛みを伴う、有害、重篤な、悲惨なもの
の軽減や減少。

RT 汚染防止

RT 改修

RT 最適化

RT 制御

緩和損失

*BT1 エネルギー損失

RT 緩和

RT 双極子

RT 誘電性

緩和（応力）

USE 応力緩和

缶詰製造（食品）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 食品加工

肝がん

*BT1 癌腫

RT 肝臓

肝炎

*BT1 消化器系疾患

NT1 感染性肝炎

RT 黄疸

RT 肝臓

肝炎（感染性）

USE 感染性肝炎

肝硬変

*BT1 消化器系疾患

RT 肝臓

肝細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-07-08

USE 肝臓細胞

肝切除

*BT1 外科

RT 肝臓

RT 消化器系疾患

肝臓

BT1 消化器系

*BT1 腺

RT グリコーゲン

RT 黄疸

RT 肝がん

RT 肝炎

RT 肝硬変

RT 肝切除

RT 肝臓細胞

RT 細網内皮系

RT 新陳代謝

RT 代謝病

RT 胆汁管

RT 腹部

RT 腹膜

RT 放射線塞栓形成法

RT 門脈系

肝臓再生

USE 生物学的再生

肝臓細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-06-07

UF 肝細胞

*BT1 体細胞

RT 肝臓

肝蛭症

*BT1 寄生虫症

RT 肝蛭属

肝蛭属

*BT1 吸虫綱

RT 肝蛭症

観光

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-06-06

RT ホテル

RT レクリエーション地域

RT 産業

RT 輸送

観賞植物

BT1 植物

RT 美学

貫通

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1981-05-18

RT 井戸

RT 抗井封印

RT 天然ガス井

貫入岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

既に存在していた岩への流体物質の定着から形成された岩。

USE 深成岩

貫入堆積岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE 深成岩

貫入（岩石）

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

既に存在していた岩への流体物質の定着過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 深成岩

貫入（水）

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

USE 水浸入

貫流冷却系

1993-03-23

*BT1 冷却系統

RT 冷却

還元

化学反応に限定。サイズ、容積の変化については、COMPRESSION、SHRINKAGE、CONTRACTION を見よ。

UF 脱酸

UF 不均化

BT1 化学反応

NT1 テルミットプロセス

NT1 ボンベ還元

NT1 選択接触還元

RT クロール法

RT ジョーンズ還元器

RT メタン化

RT 乾式冶金

RT 還元剤

RT 酸化

RT 酸化還元酵素

RT 酸化還元電位

RT 酸化還元反応（redox reactions）

還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-22

USE n a d h 2（ニリンジハイドロピリジンスクレオチド）

還元酵素

USE 酸化還元酵素

還元剤

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-09-14

RT 還元

RT 試薬

還元抽出

1999-07-14

*BT1 抽出

RT 溶融塩炉

還付

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 原価回収

間隙圧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-04-28

間質液の存在によって引き起こされる、飽和土壌中の全垂直応力の一部。

RT 圧縮率変化

RT 応力

RT 間隙水

RT 堆積物

RT 流体静力学

間隙水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-08-04

岩と堆積物の粒子の間の孔隙に含まれている地下水。

UF 遺留水

UF 地層水

*BT1 地下水

RT 間隙圧

RT 砂岩

RT 貯留岩

RT 貯留流体

RT 天然ガス井

RT 油井

間欠泉

1992-06-04

USE カイザース地熱発電所

間細胞刺激ホルモン

USE 黄体形成ホルモン

間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

1999-09-15

ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバー・エネルギーがX線に変換されるような慣性閉じ込め核融合。

RT レーザー間接照射爆縮

RT 慣性閉込め

間歇泉

2000-03-31

断続的に高温の水と蒸気のジェットを噴出する温泉。

UF オールド・フェイスフル・ガイザー（間欠泉）

SF 温泉水

SF 地熱泉

*BT1 高温泉

RT 地下水

RT 熱水系

関数

1996-04-16

1986 年 11 月から 1997 年 2 月まで、FORCING FUNCTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 周期関数

SF 強制関数

NT1 エアリー関数

NT1 ガウス関数

NT1 ガンマ関数

NT1 グリーン関数

NT1 スプライン関数

NT1 スペクトル関数

NT2 スペクトル密度

NT1 デルタ関数

NT1 ハミルトン関数

NT1 プラチェック関数

NT1 フロケ機能

NT1 ベッセル関数

NT1 ヤコビ関数

NT1 ヨスト関数

NT1 ラグランジュの関数

NT1 リーマン関数

NT1 レスポンス関数

NT1 ワイエルシュトラスの解析関数

NT1 解析関数

NT1 確率密度関数

NT1 球面調和関数

NT1 強度関数

NT1 固有関数

NT1 構造関数

NT1 残留関数

NT1 仕事関数

NT1 重み関数

NT1 相関関数

NT1 多項式

NT2 エルミート多項式

NT2 ラゲール多項式

NT2 ルジャンドル多項式

NT1 中性子インポートانس関数

NT1 中性子による損傷関数

NT1 超幾何関数

NT1 頂点関数

NT1 伝達関数

NT1 波動関数

NT1 汎関数

NT1 分配関数

NT1 分布関数

NT1 励起関数

RT アルゴリズム

RT リーマンシート

RT 帰納法的関係

RT 級数展開

RT 厳密解

RT 数学

RT 特異点

RT 方程式

関数解析学

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 数学
RT 周期性
RT 数学的空間
RT 数理解法

関数発生器

UF 正弦波発生器
UF 方形波発生器
*BT1 電子装置
NT1 パルス発生器
NT2 高電圧パルスジェネレータ
NT3 マルクスジェネレータ

関西電力大島大飯－1号炉

USE 大飯1号機

関西電力大島大飯－2号炉

USE 大飯2号機

関西－1号炉

USE 美浜1号機

関西－2号炉

USE 美浜2号機

関西－3号炉

USE 高浜1号機

関西－4号炉

USE 高浜2号機

関税

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
輸入品または輸出品に対して政府が課す税金。
UF 輸入税
RT 税
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

関節

UF 滑液
UF 関節(解剖学)
*BT1 骨格
RT リウマチ性疾患(rheumatic diseases)
RT 骨格疾患
RT 軟骨

関節炎

USE リウマチ性疾患(rheumatic diseases)

関節(解剖学)

USE 関節

陥没

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1979-06-06
RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 地層変位

韓国トリガマークii型炉

2000-04-12
USE トリガー2型ソウル炉

韓国トリガマークiii型炉

2000-04-12
USE トリガー3型ソウル炉

韓国の機関

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
BT1 国家機関

NT1 kaeri(韓国原子力研究所)

韓国原子力研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2000-10-13
USE kaeri(韓国原子力研究所)

韓国高度エネルギー研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-02-09
USE kaeri(韓国原子力研究所)

韓国(南)

USE 大韓民国

含浸

物質の別のものへの注入または浸透。
RT 吸着

含水量

SEE 湿気
SEE 湿度

含油樹脂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
主にエッセンシャルオイルと樹脂を含有する植物製品。松の木などの植物から得られる。
RT バイオマス
RT 芳香族

含有量(鉱物)

ETDE: 2002-06-06
USE 鉱石構成

岸

湖と陸地、海と陸地の境界の双方。
UF 沿岸
UF 海岸
BT1 沿岸領域
RT 沿岸水域
RT 河川三角州
RT 海
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 湖

癌腫

UF 気管支原性癌
UF 子宮頸癌
UF 腺癌
UF 肺癌
*BT1 腫瘍
NT1 肝がん
NT1 血管腫
NT1 腺腫
NT1 皮膚悪性腫瘍
NT2 黒色腫
RT 皮膚組織

癌(cancer)

USE 腫瘍

癌(tumors)

USE 腫瘍

眼

UF 強膜
UF 房水
*BT1 感覚器官
*BT1 顔
NT1 角膜
NT1 結膜
NT1 水晶体
NT1 葡萄膜
NT1 網膜
NT1 涙管

RT 眼科学
RT 視覚

眼科学

BT1 医学
RT 感覚器官疾患
RT 眼

岩ハネ

INIS: 1992-01-21; ETDE: 1977-05-09
弾性限界を超えて歪んだ岩のエネルギーの爆発的な放出。
UF ガス炸裂
RT 岩盤力学
RT 採鉱
RT 災害
RT 震動事象
RT 前兆

岩塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
USE 塩分付着

岩塩

INIS: 2000-04-20; ETDE: 1985-09-23
*BT1 ハロゲン化鉱物
RT 塩化ナトリウム
RT 塩分付着
RT 蒸発岩

岩塩空洞

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-04-11
BT1 空洞
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT 塩分付着
RT 洞穴
RT 放射性廃棄物処分

岩石

NT1 火成岩
NT2 カルダサイト
NT2 火山岩
NT3 ランプロファイア
NT4 キンバーライト
NT3 安山岩
NT3 霞石玄武岩
NT3 凝灰岩
NT3 玄武岩
NT4 輝緑岩
NT3 真珠岩
NT3 粗面岩
NT3 流紋岩
NT2 深成岩
NT3 カンラン岩
NT4 キンバーライト
NT3 ベグマタイト
NT3 花崗岩
NT4 アブライト
NT4 花崗閃緑岩
NT4 石英モンゾニ岩
NT3 閃長岩
NT3 閃緑岩
NT3 斑レイ岩
NT4 斜長岩
NT2 溶岩
NT1 合成岩石
NT1 堆積岩
NT2 けつ岩
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 粘土岩

NT2 シルト岩
NT2 リン鉱
NT3 燐灰岩
NT2 れき岩（礫岩）
NT3 カルクレート
NT2 温泉華
NT2 角岩
NT2 砂岩
NT3 硬砂岩
NT2 蒸発岩
NT2 炭酸塩岩
NT3 石灰石
NT4 トラバーチン

NT1 変成岩
NT2 グラニュライト
NT2 角閃岩
NT2 珪岩
NT2 蛇紋岩
NT2 大理石
NT2 片岩
NT2 片麻岩
RT コンクリーション
RT リーフ
RT 環境物質
RT 岩石・流体相互作用
RT 岩石学
RT 岩石生成
RT 岩盤空洞
RT 岩盤力学
RT 基盤岩
RT 月物質
RT 原岩
RT 構造地質学
RT 鉱物
RT 石質隕石
RT 造山運動
RT 帯水層
RT 地球気圧測定法
RT 地層
RT 貯留岩
RT 難透水層
RT 肉眼岩石学
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 被覆岩
RT 非固結岩
RT 帽子岩

岩石・流体相互作用

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-11-11
RT 化学反応
RT 岩石
RT 地下水
RT 熱水変質
RT 廃棄物・岩石相互作用

岩石学

2000-01-21
地質学の一部で、岩、特に火成岩や変成岩の起源、形成、構造、歴史に関するもの。
BT1 地質学
NT1 岩石生成
NT1 肉眼岩石学
RT マセラル
RT リソタイプ
RT 岩石
RT 記載岩石学.
RT 石炭化

岩石貫入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-11
既存の岩に流体材料が定置する過程。下記のディスクリプタと **POSITIONING**、**PETROGENESIS** など適切なディスクリプタと組み合わせる。
USE 深成岩

岩石生成

岩石学の一分野で、岩、特に火成岩の起源と形成に関するもの。1981 年 8 月から 1997 年 3 月まで、**PARAGENESIS** は *E T D* の有効なディスクリプタであった。
SF 鉱物共生関係
***BT1** 岩石学
RT 岩石
RT 起源
RT 構造地質学
RT 造山運動
RT 続成作用

岩盤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-12
RT 頭熱蓄熱方式
RT 低温貯蔵
RT 熱貯蔵

岩盤空洞

INIS: 1998-10-01; ETDE: 1979-04-11
BT1 空洞
RT 岩石
RT 洞穴

岩盤力学

環境の影響力に対する岩盤の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。
BT1 力学
RT ダイラタンシー
RT 岩ハネ
RT 岩石
RT 機械的性質
RT 採鉱
RT 地質学
RT 地層圧制御
RT 地層変位
RT 土質力学
RT 被覆岩
RT 落盤

岩粉散布

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
爆発の危険を減らすために、炭塵を希釈する粉末状の石灰岩やその他のほとんどの不活性ゴミを地下領域に散布。
RT 炭鉱
RT 粉じん

岩脈

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
母岩の亀裂を埋める岩の垂直平板状体。下記のディスクリプタ、もしくは（より適切な場合に **GEOLOGIC FORMATIONS**）を用いよ。1997 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 地質構造

岩漿水

2000-04-12
溶融火成岩やマグマから派生した、あるいはそこに存在する蒸気や熱水。
***BT1** 地下水

顔

***BT1** 頭
NT1 眼
NT2 角膜
NT2 結膜
NT2 水晶体
NT2 葡萄膜
NT2 網膜
NT2 涙管
NT1 鼻
RT 呼吸マスク
RT 口腔
RT 洞

危険係数

BT1 反応度係数

危篤臓器

***BT1** 器官
RT 内部照射
RT 年摂取限界
RT 非一様照射
RT 保持
RT 放射性核種動態
RT 放射線量

器械

1982-12-06
USE 装置（equipment）

器官

1996-04-30
BT1 体
NT1 かん流器官（灌流器官）
NT1 ひ臓（脾臓）
NT1 胃
NT1 咽頭
NT1 横隔膜
NT1 感覚器官
NT2 眼
NT3 角膜
NT3 結膜
NT3 水晶体
NT3 葡萄膜
NT3 網膜
NT3 涙管
NT2 前庭器
NT2 聴力器官
NT2 味蕾
NT1 危篤臓器
NT1 胸腺
NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頸動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 骨格
NT2 けい骨（脛骨）
NT2 外骨格
NT2 関節
NT2 脊椎
NT2 大腿骨
NT2 頭蓋骨
NT3 顎
NT1 骨髄
NT1 雌性器
NT2 子宮

NT2 卵巣
NT1 食道
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋（解剖学）
NT1 腎臓
NT2 糸球体
NT2 尿管
NT1 舌
NT1 腺
NT2 肝臓
NT2 松果体
NT2 前立腺
NT2 唾腺
NT2 内分泌腺
NT3 すい臓（膵臓）
NT3 下垂体
NT3 甲状腺
NT3 副甲状腺
NT3 副腎
NT2 乳腺
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
NT1 尿路
NT2 ぼうこう（膀胱）
NT2 尿管
NT1 脳
NT2 きゅう球（嗅球）
NT2 海馬
NT2 視床
NT2 視床下部
NT2 小脳
NT2 大脳
NT3 大脳皮質
NT1 肺
NT1 皮膚
NT2 爪
NT2 髪
NT2 髪囊
NT2 表皮
NT1 雄性器
NT2 精巣
NT2 前立腺
RT ホモジネート
RT リンパ系
RT 形態形成
RT 血流
RT 呼吸器系
RT 循環器系
RT 消化器系
RT 神経系
RT 人工臓器
RT 生体内
RT 生物学
RT 生物学の再生
RT 動物組織
RT 保持

器官培養

USE 組織培養

器具

1993-01-22
BT1 装置（equipment）
NT1 オープン
NT2 電子レンジ
NT1 ガス器具
NT1 ストーブ
NT1 まき燃焼器具

NT2 薪炉
NT1 温水器
NT2 太陽熱温水器
NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 室内暖房具
NT2 対流放熱器
NT1 水冷装置
NT1 石炭燃焼器具
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機
NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 冷凍庫
RT エアコン

器具（測定）

USE 測定器

基

1996-07-08
化学化合物でカバーされる概念には使用しない。

UF 遊離基
NT1 アシル基
NT2 アセチル基
NT2 ホルミル基
NT1 アリール基
NT2 トリル基
NT2 ナフチル基
NT2 フェニル基
NT2 フェネチル基
NT2 ベンジル基
NT2 メシチル基
NT1 アルキル基
NT2 アリル基
NT2 イソブチル基
NT2 イソプロピル基
NT2 エチル基
NT2 オクチル基
NT2 ドデシル基
NT2 ビニル基
NT2 ブチル基
NT2 プロパルギル基
NT2 プロピル基
NT2 ヘキシル基
NT2 ヘプチル基
NT2 ペンチル基
NT2 メチル基
NT1 アルコキシル基
NT2 エトキシ基
NT2 ブトキシ基
NT2 メトキシ基

NT1 カルビーン
NT1 カルベン
NT1 カルボニル基
NT1 スルフヒドリル基
NT1 チイル基
NT1 ニトロキシル基
NT1 ピクル基
NT1 ヒドロキシル基
NT1 ヒドロニウム基
NT1 ヒドロペルオキシ基
NT1 ビニリデン基
NT1 ピリジル基
NT1 フェニレン基
NT1 フェノキシ基
NT1 ペルオキシ基
NT1 ベンゾイル基
NT1 メチレン基

NT1 超酸化物基
NT1 d p p h（ジフェニルピクリルヒドラジル）
RT スカベンジング
RT 反応中間体

基質

RT 酵素
RT 触媒担体
RT 層
RT 薄膜

基準

1991-08-14
UF 自動車効率基準
NT1 エネルギー効率基準
NT1 安全基準
NT2 最大吸入量
NT2 最大許容レベル
NT2 最大許容活動
NT2 最大許容身体負荷量
NT2 最大許容摂取
NT2 最大許容線量
NT2 最大許容濃度
NT2 最大許容被爆量
NT2 最大許容放射能汚染
NT2 線量限度
NT2 年摂取限界
NT1 校正標準
RT コンプライアンス
RT ベンチマーク
RT 規格ドキュメント
RT 国際電気標準会議
RT 仕様
RT 証明
RT 標準化
RT 標準産業分類

基準振動解析

UF 解析（基準振動）
RT フーリエ解析
RT プラズマ波

基準物質（バイオマーク）

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 生物学的マーカー

基準物質（標準）

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 校正標準

基準（安全）

ETDE: 2002-06-13
USE 安全基準

基線エコロジー

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-04-12
何らかの開発が行われる前に、地域内で現場または地理的地域に存在する状況の生態学的状況または研究。開発の影響を評価するための基礎を提供するもの。
BT1 生態学
RT 種多様性
RT 地理情報システム
RT 立地特性調査

基礎

1975-12-17
UF くい打ち
UF 建築基礎
*BT1 支持具
RT 建設
RT 建物

RT 地下室
RT 地盤・構造物相互作用

基礎代謝

BT1 新陳代謝

基底状態

BT1 エネルギー準位

基盤岩

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1981-03-16
堆積岩系列の基礎となる変形岩もしくは火成岩。
*BT1 地層
RT 火成岩
RT 岩石
RT 変成岩

基本相互作用

1999-03-23
BT1 相互作用
NT1 強い相互作用
NT2 荷電交換相互作用
NT2 周辺衝突
NT1 弱い相互作用
NT2 フェルミ相互作用
NT2 レプトン崩壊
NT1 重力相互作用
NT1 電磁相互作用
NT2 ウムクラップ過程
NT2 クーロン散乱
NT2 コンプトン効果
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 電気生成
RT ポテンシャル
RT 荷電カレント相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 中性カレント相互作用
RT 低エネルギー限界
RT 統一場理論
RT 不変性原理
RT 保存則

基本長さ

1976-08-17
BT1 距離
*BT1 長さ

奇奇核

1997-06-05
奇数個の陽子、奇数個の中性子。
BT1 原子核
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アインスタイニウム 258

NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 236
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 214
NT1 アスタチン 216
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 222
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 248
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 38
NT1 アルミニウム 40
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 138

NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 76
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 98
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 168
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 98
NT1 カリウム 32
NT1 カリウム 34
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 40
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 56
NT1 ガリウム 56
NT1 ガリウム 58

NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 86
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 74
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 54
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 60
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 150
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 194

NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 212
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 190
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 178
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 98
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 150

NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 170
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 266
NT1 ドブニウム 268
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 34
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 98
NT1 ニホニウム 278
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 228
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 244
NT1 バナジウム 40
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 60
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 66
NT1 パークリウム 236
NT1 パークリウム 238
NT1 パークリウム 240

NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 92
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 30
NT1 プラセオジム 122
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 158

NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 216
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 232
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 240
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 162
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162

NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 174
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 272
NT1 ボーリウム 274
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 70
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 258
NT1 メンデレビウム 260
NT1 メンデレビウム 262
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 126

NT1	ヨウ素 128	NT1	ルビジウム 82	NT1	金 174
NT1	ヨウ素 130	NT1	ルビジウム 84	NT1	金 176
NT1	ヨウ素 132	NT1	ルビジウム 86	NT1	金 178
NT1	ヨウ素 134	NT1	ルビジウム 88	NT1	金 180
NT1	ヨウ素 136	NT1	ルビジウム 90	NT1	金 182
NT1	ヨウ素 138	NT1	ルビジウム 92	NT1	金 184
NT1	ヨウ素 140	NT1	ルビジウム 94	NT1	金 186
NT1	ヨウ素 142	NT1	ルビジウム 96	NT1	金 188
NT1	ヨウ素 144	NT1	ルビジウム 98	NT1	金 190
NT1	ランタン 118	NT1	レニウム 160	NT1	金 192
NT1	ランタン 120	NT1	レニウム 162	NT1	金 194
NT1	ランタン 122	NT1	レニウム 164	NT1	金 196
NT1	ランタン 124	NT1	レニウム 166	NT1	金 198
NT1	ランタン 126	NT1	レニウム 168	NT1	金 200
NT1	ランタン 128	NT1	レニウム 170	NT1	金 202
NT1	ランタン 130	NT1	レニウム 172	NT1	金 204
NT1	ランタン 132	NT1	レニウム 174	NT1	銀 100
NT1	ランタン 134	NT1	レニウム 176	NT1	銀 102
NT1	ランタン 136	NT1	レニウム 178	NT1	銀 104
NT1	ランタン 138	NT1	レニウム 180	NT1	銀 106
NT1	ランタン 140	NT1	レニウム 182	NT1	銀 108
NT1	ランタン 142	NT1	レニウム 184	NT1	銀 110
NT1	ランタン 144	NT1	レニウム 186	NT1	銀 112
NT1	ランタン 146	NT1	レニウム 188	NT1	銀 114
NT1	ランタン 148	NT1	レニウム 190	NT1	銀 116
NT1	ランタン 150	NT1	レニウム 192	NT1	銀 118
NT1	ランタン 152	NT1	レニウム 194	NT1	銀 120
NT1	ランタン 154	NT1	レニウム 196	NT1	銀 122
NT1	リチウム 10	NT1	レントゲニウム 272	NT1	銀 124
NT1	リチウム 12	NT1	レントゲニウム 274	NT1	銀 126
NT1	リチウム 4	NT1	レントゲニウム 280	NT1	銀 128
NT1	リチウム 6	NT1	ローレンシウム 252	NT1	銀 130
NT1	リチウム 8	NT1	ローレンシウム 254	NT1	銀 94
NT1	リン 24	NT1	ローレンシウム 256	NT1	銀 96
NT1	リン 26	NT1	ローレンシウム 258	NT1	銀 98
NT1	リン 28	NT1	ローレンシウム 260	NT1	臭素 68
NT1	リン 30	NT1	ローレンシウム 262	NT1	臭素 70
NT1	リン 32	NT1	ローレンシウム 264	NT1	臭素 72
NT1	リン 34	NT1	ローレンシウム 266	NT1	臭素 74
NT1	リン 36	NT1	ロジウム 100	NT1	臭素 76
NT1	リン 38	NT1	ロジウム 102	NT1	臭素 78
NT1	リン 40	NT1	ロジウム 104	NT1	臭素 80
NT1	リン 42	NT1	ロジウム 106	NT1	臭素 82
NT1	リン 44	NT1	ロジウム 108	NT1	臭素 84
NT1	リン 46	NT1	ロジウム 110	NT1	臭素 86
NT1	ルテチウム 150	NT1	ロジウム 112	NT1	臭素 88
NT1	ルテチウム 152	NT1	ロジウム 114	NT1	臭素 90
NT1	ルテチウム 154	NT1	ロジウム 116	NT1	臭素 92
NT1	ルテチウム 156	NT1	ロジウム 118	NT1	臭素 94
NT1	ルテチウム 158	NT1	ロジウム 120	NT1	臭素 96
NT1	ルテチウム 160	NT1	ロジウム 122	NT1	重水素
NT1	ルテチウム 162	NT1	ロジウム 90	NT1	水素 4
NT1	ルテチウム 164	NT1	ロジウム 92	NT1	水素 6
NT1	ルテチウム 166	NT1	ロジウム 94	NT1	窒素 10
NT1	ルテチウム 168	NT1	ロジウム 96	NT1	窒素 12
NT1	ルテチウム 170	NT1	ロジウム 98	NT1	窒素 14
NT1	ルテチウム 172	NT1	塩素 28	NT1	窒素 16
NT1	ルテチウム 174	NT1	塩素 30	NT1	窒素 18
NT1	ルテチウム 176	NT1	塩素 32	NT1	窒素 20
NT1	ルテチウム 178	NT1	塩素 34	NT1	窒素 22
NT1	ルテチウム 180	NT1	塩素 36	NT1	窒素 24
NT1	ルテチウム 182	NT1	塩素 38	NT1	銅 52
NT1	ルテチウム 184	NT1	塩素 40	NT1	銅 54
NT1	ルビジウム 100	NT1	塩素 42	NT1	銅 56
NT1	ルビジウム 102	NT1	塩素 44	NT1	銅 58
NT1	ルビジウム 72	NT1	塩素 46	NT1	銅 60
NT1	ルビジウム 74	NT1	塩素 48	NT1	銅 62
NT1	ルビジウム 76	NT1	塩素 50	NT1	銅 64
NT1	ルビジウム 78	NT1	金 170	NT1	銅 66
NT1	ルビジウム 80	NT1	金 172	NT1	銅 68

NT1 銅 70
NT1 銅 72
NT1 銅 74
NT1 銅 76
NT1 銅 78
NT1 銅 80
RT 核構造

奇偶核

1996-06-17

奇数個の陽子、偶数個の中性子。

BT1 原子核

NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 235
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 211
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 249
NT1 アルミニウム 21
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 27
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 33

NT1 アルミニウム 35
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 39
NT1 アルミニウム 41
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 123
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 139
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 77
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 165
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 199
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 125

NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 99
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 41
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 55
NT1 ガリウム 57
NT1 ガリウム 59
NT1 ガリウム 61
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 71
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 85
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 75
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 39
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 45
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 55
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 61
NT1 セシウム 113
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 129

NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 133
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 151
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 205
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 211
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 181
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 189
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 147
NT1 ツリウム 149
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 169
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 109

NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 159
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 171
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 269
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 99
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ネプツニウム 225

NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 243
NT1 バナジウム 41
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 51
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 59
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 65
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 241
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 253
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 209
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 217
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 91
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 23

NT1	フッ素 25	NT1	ブロメチウム 157	NT1	ユウロピウム 139
NT1	フッ素 27	NT1	ブロメチウム 159	NT1	ユウロピウム 141
NT1	フッ素 29	NT1	ブロメチウム 161	NT1	ユウロピウム 143
NT1	フッ素 31	NT1	ブロメチウム 163	NT1	ユウロピウム 145
NT1	プラセオジウム 121	NT1	ホウ素 11	NT1	ユウロピウム 147
NT1	プラセオジウム 123	NT1	ホウ素 13	NT1	ユウロピウム 149
NT1	プラセオジウム 125	NT1	ホウ素 15	NT1	ユウロピウム 151
NT1	プラセオジウム 127	NT1	ホウ素 17	NT1	ユウロピウム 153
NT1	プラセオジウム 129	NT1	ホウ素 19	NT1	ユウロピウム 155
NT1	プラセオジウム 131	NT1	ホウ素 7	NT1	ユウロピウム 157
NT1	プラセオジウム 133	NT1	ホウ素 9	NT1	ユウロピウム 159
NT1	プラセオジウム 135	NT1	ホルミウム 141	NT1	ユウロピウム 161
NT1	プラセオジウム 137	NT1	ホルミウム 143	NT1	ユウロピウム 163
NT1	プラセオジウム 139	NT1	ホルミウム 145	NT1	ユウロピウム 165
NT1	プラセオジウム 141	NT1	ホルミウム 147	NT1	ユウロピウム 167
NT1	プラセオジウム 143	NT1	ホルミウム 149	NT1	ヨウ素 109
NT1	プラセオジウム 145	NT1	ホルミウム 151	NT1	ヨウ素 111
NT1	プラセオジウム 147	NT1	ホルミウム 153	NT1	ヨウ素 113
NT1	プラセオジウム 149	NT1	ホルミウム 155	NT1	ヨウ素 115
NT1	プラセオジウム 151	NT1	ホルミウム 157	NT1	ヨウ素 117
NT1	プラセオジウム 153	NT1	ホルミウム 159	NT1	ヨウ素 119
NT1	プラセオジウム 155	NT1	ホルミウム 161	NT1	ヨウ素 121
NT1	プラセオジウム 157	NT1	ホルミウム 163	NT1	ヨウ素 123
NT1	プラセオジウム 159	NT1	ホルミウム 165	NT1	ヨウ素 125
NT1	フランシウム 199	NT1	ホルミウム 167	NT1	ヨウ素 127
NT1	フランシウム 201	NT1	ホルミウム 169	NT1	ヨウ素 129
NT1	フランシウム 203	NT1	ホルミウム 171	NT1	ヨウ素 131
NT1	フランシウム 205	NT1	ホルミウム 173	NT1	ヨウ素 133
NT1	フランシウム 207	NT1	ホルミウム 175	NT1	ヨウ素 135
NT1	フランシウム 209	NT1	ボーリウム 261	NT1	ヨウ素 137
NT1	フランシウム 211	NT1	ボーリウム 263	NT1	ヨウ素 139
NT1	フランシウム 213	NT1	ボーリウム 265	NT1	ヨウ素 141
NT1	フランシウム 215	NT1	ボーリウム 267	NT1	ヨウ素 143
NT1	フランシウム 217	NT1	ボーリウム 271	NT1	ランタン 117
NT1	フランシウム 219	NT1	ボーリウム 273	NT1	ランタン 119
NT1	フランシウム 221	NT1	ボーリウム 275	NT1	ランタン 121
NT1	フランシウム 223	NT1	マイトネリウム 265	NT1	ランタン 123
NT1	フランシウム 225	NT1	マイトネリウム 267	NT1	ランタン 125
NT1	フランシウム 227	NT1	マイトネリウム 271	NT1	ランタン 127
NT1	フランシウム 229	NT1	マイトネリウム 273	NT1	ランタン 129
NT1	フランシウム 231	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ランタン 131
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	マイトネリウム 279	NT1	ランタン 133
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	マンガン 45	NT1	ランタン 135
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	マンガン 47	NT1	ランタン 137
NT1	プロトアクチニウム 219	NT1	マンガン 49	NT1	ランタン 139
NT1	プロトアクチニウム 221	NT1	マンガン 51	NT1	ランタン 141
NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	マンガン 53	NT1	ランタン 143
NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	マンガン 55	NT1	ランタン 145
NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	マンガン 57	NT1	ランタン 147
NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	マンガン 59	NT1	ランタン 149
NT1	プロトアクチニウム 231	NT1	マンガン 61	NT1	ランタン 151
NT1	プロトアクチニウム 233	NT1	マンガン 63	NT1	ランタン 153
NT1	プロトアクチニウム 235	NT1	マンガン 65	NT1	ランタン 155
NT1	プロトアクチニウム 237	NT1	マンガン 67	NT1	リチウム 11
NT1	プロトアクチニウム 239	NT1	マンガン 69	NT1	リチウム 13
NT1	ブロメチウム 127	NT1	メンデレビウム 245	NT1	リチウム 3
NT1	ブロメチウム 129	NT1	メンデレビウム 247	NT1	リチウム 5
NT1	ブロメチウム 131	NT1	メンデレビウム 249	NT1	リチウム 7
NT1	ブロメチウム 133	NT1	メンデレビウム 251	NT1	リチウム 9
NT1	ブロメチウム 135	NT1	メンデレビウム 253	NT1	リン 21
NT1	ブロメチウム 137	NT1	メンデレビウム 255	NT1	リン 25
NT1	ブロメチウム 139	NT1	メンデレビウム 257	NT1	リン 27
NT1	ブロメチウム 141	NT1	メンデレビウム 259	NT1	リン 29
NT1	ブロメチウム 143	NT1	メンデレビウム 261	NT1	リン 31
NT1	ブロメチウム 145	NT1	モスコビウム 287	NT1	リン 33
NT1	ブロメチウム 147	NT1	モスコビウム 288	NT1	リン 35
NT1	ブロメチウム 149	NT1	ユウロピウム 131	NT1	リン 37
NT1	ブロメチウム 151	NT1	ユウロピウム 133	NT1	リン 39
NT1	ブロメチウム 153	NT1	ユウロピウム 135	NT1	リン 41
NT1	ブロメチウム 155	NT1	ユウロピウム 137	NT1	リン 43

NT1 リン 45
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 195
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 279
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 109

NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 99
NT1 塩素 29
NT1 塩素 31
NT1 塩素 33
NT1 塩素 35
NT1 塩素 37
NT1 塩素 39
NT1 塩素 41
NT1 塩素 43
NT1 塩素 45
NT1 塩素 47
NT1 塩素 49
NT1 塩素 51
NT1 金 169
NT1 金 171
NT1 金 173
NT1 金 175
NT1 金 177
NT1 金 179
NT1 金 181
NT1 金 183
NT1 金 185
NT1 金 187
NT1 金 189
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 197
NT1 金 199
NT1 金 201
NT1 金 203
NT1 金 205
NT1 銀 101
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 115
NT1 銀 117
NT1 銀 119
NT1 銀 121
NT1 銀 123
NT1 銀 125
NT1 銀 127
NT1 銀 129
NT1 銀 93
NT1 銀 95
NT1 銀 97
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 69
NT1 臭素 71
NT1 臭素 73
NT1 臭素 75
NT1 臭素 77
NT1 臭素 79
NT1 臭素 81

NT1 臭素 83
NT1 臭素 85
NT1 臭素 87
NT1 臭素 89
NT1 臭素 91
NT1 臭素 93
NT1 臭素 95
NT1 臭素 97
NT1 水素 1
NT1 水素 5
NT1 水素 7
NT1 窒素 11
NT1 窒素 13
NT1 窒素 15
NT1 窒素 17
NT1 窒素 19
NT1 窒素 21
NT1 窒素 23
NT1 窒素 25
NT1 銅 53
NT1 銅 55
NT1 銅 57
NT1 銅 59
NT1 銅 61
NT1 銅 63
NT1 銅 65
NT1 銅 67
NT1 銅 69
NT1 銅 71
NT1 銅 73
NT1 銅 75
NT1 銅 77
NT1 銅 79
RT 核構造

奇形

UF 異常 (發育)
UF 小頭症
UF 水頭症
BT1 病理学的変化
NT1 先天性形成異常
NT2 ダウン症

奇形発生

RT 奇形発生因子
RT 奇形発生因子選別
RT 成長
RT 生物学的放射線効果
RT 先天性形成異常

奇形発生因子

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-08-25

RT アトラジン
RT 遺伝的影響
RT 奇形発生
RT 奇形発生因子選別
RT 新生児
RT 先天性形成異常
RT 胎児
RT 電離放射線
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 薬物

奇形発生因子選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

UF 選別 (奇形発生因子)
RT 奇形発生
RT 奇形発生因子
RT 試験
RT 突然変異誘発要因選別

寄宿舎

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 住宅建築物

寄生者

1996-07-18
UF バッカクキン属
SF ぜん虫 (蠕虫)
NT1 ウイルス
NT2 インフルエンザウイルス
NT2 エイズウイルス
NT2 ジカウイルス
NT2 シミアンウイルス
NT2 タバコモザイクウイルス
NT2 バクテリオファージ
NT2 ポリオウイルス
NT2 ワクシニアウイルス
NT2 腫瘍形成ウイルス
NT3 アデノウイルス
NT3 ポリオーマウイルス
NT3 白血病ウイルス
NT2 麻疹ウイルス
NT1 ウスチラゴ属
NT1 ウドンコ病菌
NT1 こう虫 (鉤虫)
NT1 トリパノソーマ属
NT1 フザリウム
NT1 回虫目
NT2 回虫属
NT1 吸虫綱
NT2 肝蛭属
NT2 住血吸虫属
NT1 条虫綱
NT1 旋毛虫
NT1 肺虫
NT1 孢子虫類
NT2 パベシア属
NT2 プラスモジウム属
RT エキノコッカス症 (包虫症)
RT ダニ類
RT トリパノソーマ
RT ラセンウジバエ
RT 寄生虫症
RT 菌類
RT 原生動物門
RT 昆虫
RT 糸状虫症
RT 疾病媒介動物
RT 植物病
RT 線形動物門
RT 農薬
RT 微生物
RT 不妊男性技術
RT 無脊椎動物
RT 有害生物駆除
RT 有害生物防除

寄生虫症

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
*BT1 感染症
NT1 エキノコッカス症 (包虫症)
NT1 トリパノゾーマ病
NT1 マラリア
NT1 肝蛭症
NT1 糸状虫症
NT1 住血吸虫症
NT1 旋毛虫症
RT こう虫 (鉤虫)
RT 移植片対宿主病
RT 寄生者

RT 肺虫

希ガス

UF 希ガス
*BT1 ガス
*BT1 非金属元素
NT1 アルゴン
NT1 キセノン
NT1 クリプトン
NT1 ネオン
NT1 ヘリウム
NT1 ラドン
RT エマネーション熱分析
RT エマネーション法
RT ガスシンチレーション検出器
RT クラスレート
RT 不活性雰囲気

希ガス

USE 希ガス

希ガス化合物

NT1 アルゴン化合物
NT2 アルゴンハロゲン化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 フッ化アルゴン
NT2 アルゴン酸化物
NT2 アルゴン水素化物
NT2 アルゴン窒化物
NT1 キセノン化合物
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 酸化キセノン
NT2 水素化キセノン
NT1 クリプトン化合物
NT2 クリプトンハロゲン化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 フッ化クリプトン
NT3 塩化クリプトン
NT2 クリプトン酸化物
NT2 クリプトン水素化物
NT1 ネオン化合物
NT2 ネオンハロゲン化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 水素化ネオン
NT1 ヘリウム化合物
NT2 ヘリウムハロゲン化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ヘリウム三重水素化
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 水素化ヘリウム
NT1 ラドン化合物
NT2 ラドンハロゲン化物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ラドン酸化物

希釈

RT 同位体希釈
RT 溶液

希釈剤

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 溶媒

希土類

UF ランタニド
UF 希土類元素
*BT1 金属元素
NT1 イッテルビウム
NT1 エルビウム
NT1 ガドリニウム
NT1 サマリウム
NT1 ジスプロシウム
NT1 セリウム
NT2 アルファ・セリウム
NT2 ガンマ・セリウム
NT2 ベータ・セリウム
NT1 ツリウム
NT1 テルビウム
NT1 ネオジム
NT1 プラセオジム
NT1 プロメチウム
NT1 ホルミウム
NT1 ユロピウム
NT1 ランタン
NT1 ルテチウム
RT チューコライト

希土類化合物

SF ガドリニ石
NT1 イッテルビウム化合物
NT2 イッテルビウムケイ化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イッテルビウムリン化物
NT2 ケイ酸イッテルビウム
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ホウ化イッテルビウム
NT2 リン酸イッテルビウム
NT2 過塩素酸イッテルビウム
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 硝酸イッテルビウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水素化イッテルビウム
NT2 炭化イッテルビウム
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 窒化イッテルビウム
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT1 エルビウム化合物
NT2 エルビウムカーバイド
NT2 エルビウムタンングステン酸塩
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 エルビウムホウ化物
NT2 エルビウムリン化物
NT2 エルビウム窒化物
NT2 ケイ化エルビウム
NT2 セレン化エルビウム
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 リン酸エルビウム
NT2 過塩素酸エルビウム

NT2 酸化エルビウム
 NT2 硝酸エルビウム
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水素化エルビウム
 NT2 炭酸エルビウム
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫酸エルビウム
 NT1 ガドリニウム化合物
 NT2 ケイ化ガドリニウム
 NT2 セレン化ガドリニウム
 NT2 タングステン酸ガドリニウム
 NT2 テルル化ガドリニウム
 NT2 ハロゲン化ガドリニウム
 NT3 フッ化ガドリニウム
 NT3 ヨウ化ガドリニウム
 NT3 塩化ガドリニウム
 NT3 臭化ガドリニウム
 NT2 ヒ化ガドリニウム
 NT2 ホウ化ガドリニウム
 NT2 リン化ガドリニウム
 NT2 リン酸ガドリニウム
 NT2 過塩素酸ガドリニウム
 NT2 酸化ガドリニウム
 NT2 硝酸ガドリニウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水素化ガドリニウム
 NT2 炭化ガドリニウム
 NT2 炭酸ガドリニウム
 NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫酸ガドリニウム
 NT1 サマリウム化合物
 NT2 ケイ化サマリウム
 NT2 サマリウムケイ酸塩
 NT2 サマリウムハロゲン化物
 NT3 フッ化サマリウム
 NT3 ヨウ化サマリウム
 NT3 塩化サマリウム
 NT3 臭化サマリウム
 NT2 セレン化サマリウム
 NT2 タングステン酸サマリウム
 NT2 テルル化サマリウム
 NT2 ヒ化サマリウム
 NT2 ホウ化サマリウム
 NT2 リン化サマリウム
 NT2 リン酸サマリウム
 NT2 過塩素酸サマリウム
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 硝酸サマリウム
 NT2 水酸化サマリウム
 NT2 水素化サマリウム
 NT2 炭化サマリウム
 NT2 炭酸サマリウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫酸サマリウム
 NT1 ジスプロシウム化合物
 NT2 ケイ化ジスプロシウム
 NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
 NT2 ジスプロシウムセレン化物
 NT2 ジスプロシウムタンングステン酸塩
 NT2 ジスプロシウムホウ化物
 NT2 ジスプロシウム窒化物
 NT2 テルル化ジスプロシウム
 NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
 NT3 フッ化ジスプロシウム
 NT3 ヨウ化ジスプロシウム
 NT3 塩化ジスプロシウム
 NT3 臭化ジスプロシウム

NT2 リン化ジスプロシウム
 NT2 リン酸ジスプロシウム
 NT2 過塩素酸ジスプロシウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 硝酸ジスプロシウム
 NT2 水酸化ジスプロシウム
 NT2 水素化ジスプロシウム
 NT2 炭化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫酸ジスプロシウム
 NT1 セリウム化合物
 NT2 ケイ化セリウム
 NT2 セリウムアルセニド
 NT2 セリウムケイ酸塩
 NT2 セリウムハロゲン化物
 NT3 フッ化セリウム
 NT3 ヨウ化セリウム
 NT3 塩化セリウム
 NT3 臭化セリウム
 NT2 セレン化セリウム
 NT2 タングステン酸セリウム
 NT2 テルル化セリウム
 NT2 ホウ化セリウム
 NT2 リン化セリウム
 NT2 リン酸セリウム
 NT2 過塩素酸セリウム
 NT2 酸化セリウム
 NT2 硝酸セリウム
 NT2 水酸化セリウム
 NT2 水素化セリウム
 NT2 炭化セリウム
 NT2 炭酸セリウム
 NT2 窒化セリウム
 NT2 硫化セリウム
 NT2 硫酸セリウム
 NT1 ツリウム化合物
 NT2 ツリウムカーバイド
 NT2 ツリウムケイ化物
 NT2 ツリウムケイ酸塩
 NT2 ツリウムセレン化物
 NT2 ツリウムテルル化物
 NT2 ツリウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ツリウム
 NT3 ヨウ化ツリウム
 NT3 塩化ツリウム
 NT3 臭化ツリウム
 NT2 ツリウムリン化物
 NT2 ツリウム水素化物
 NT2 ツリウム窒化物
 NT2 ヒ化ツリウム
 NT2 ホウ化ツリウム
 NT2 リン酸ツリウム
 NT2 過塩素酸ツリウム
 NT2 酸化ツリウム
 NT2 硝酸ツリウム
 NT2 水酸化ツリウム
 NT2 硫化ツリウム
 NT2 硫酸ツリウム
 NT1 テルビウム化合物
 NT2 ケイ化テルビウム
 NT2 テルビウムカーバイド
 NT2 テルビウムセレン化物
 NT2 テルビウムハロゲン化物
 NT3 フッ化テルビウム
 NT3 ヨウ化テルビウム
 NT3 塩化テルビウム
 NT3 臭化テルビウム
 NT2 テルビウムホウ化物
 NT2 テルビウム窒化物
 NT2 テルル化テルビウム

NT2 ヒ化テルビウム
 NT2 リン化テルビウム
 NT2 リン酸テルビウム
 NT2 過塩素酸テルビウム
 NT2 酸化テルビウム
 NT2 硝酸テルビウム
 NT2 水酸化テルビウム
 NT2 水素化テルビウム
 NT2 炭酸テルビウム
 NT2 硫化テルビウム
 NT2 硫酸テルビウム
 NT1 ネオジム化合物
 NT2 ケイ酸ネオジム
 NT2 タングステン酸ネオジム
 NT2 テルル化ネオジム
 NT2 ネオジムケイ化物
 NT2 ハロゲン化ネオジム
 NT3 フッ化ネオジム
 NT3 ヨウ化ネオジム
 NT3 塩化ネオジム
 NT3 臭化ネオジム
 NT2 ホウ化ネオジム
 NT2 リン酸ネオジム
 NT2 過塩素酸ネオジム
 NT2 酸化ネオジム
 NT2 硝酸ネオジム
 NT2 水酸化ネオジム
 NT2 水素化ネオジム
 NT2 炭化ネオジム
 NT2 炭酸ネオジム
 NT2 窒化ネオジム
 NT2 硫化ネオジム
 NT2 硫酸ネオジム
 NT1 プラセオジム化合物
 NT2 セレン化プラセオジム
 NT2 タングステン酸プラセオジム
 NT2 テルル化プラセオジム
 NT2 ハロゲン化プラセオジム
 NT3 フッ化プラセオジム
 NT3 ヨウ化プラセオジム
 NT3 塩化プラセオジム
 NT3 臭化プラセオジム
 NT2 ヒ化プラセオジム
 NT2 プラセオジムカーバイド
 NT2 プラセオジムケイ化物
 NT2 プラセオジムケイ酸塩
 NT2 プラセオジムホウ化物
 NT2 プラセオジムリン化物
 NT2 リン酸プラセオジム
 NT2 過塩素酸プラセオジム
 NT2 酸化プラセオジム
 NT2 硝酸プラセオジム
 NT2 水酸化プラセオジム
 NT2 水素化プラセオジム
 NT2 炭酸プラセオジム
 NT2 窒化プラセオジム
 NT2 硫化プラセオジム
 NT2 硫酸プラセオジム
 NT1 プロメチウム化合物
 NT2 プロメチウムハロゲン化物
 NT3 フッ化プロメチウム
 NT3 プロメチウムヨウ化物
 NT3 塩化プロメチウム
 NT3 臭化プロメチウム
 NT2 プロメチウムリン酸塩
 NT2 プロメチウム硝酸塩
 NT2 プロメチウム水酸化物
 NT2 酸化プロメチウム
 NT1 ホルミウム化合物
 NT2 ハロゲン化ホルミウム

NT3 フッ化ホルミウム
 NT3 ヨウ化ホルミウム
 NT3 塩化ホルミウム
 NT3 臭化ホルミウム
 NT2 ホウ化ホルミウム
 NT2 ホルミウムケイ化物
 NT2 ホルミウムケイ酸塩
 NT2 ホルミウムセレン化物
 NT2 ホルミウムテルル化物
 NT2 ホルミウム水素化物
 NT2 リン化ホルミウム
 NT2 リン酸ホルミウム
 NT2 過塩素酸ホルミウム
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 硝酸ホルミウム
 NT2 水酸化ホルミウム
 NT2 炭化ホルミウム
 NT2 炭酸ホルミウム
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫酸ホルミウム
 NT1 ユウロピウム化合物
 NT2 セレン化ユウロピウム
 NT2 テルル化ユウロピウム
 NT2 ハロゲン化ユウロピウム
 NT3 フッ化ユウロピウム
 NT3 ヨウ化ユウロピウム
 NT3 塩化ユウロピウム
 NT3 臭化ユウロピウム
 NT2 ヒ化ユウロピウム
 NT2 ユウロピウムケイ化物
 NT2 ユウロピウムケイ酸塩
 NT2 ユウロピウムホウ化物
 NT2 ユウロピウムリン化物
 NT2 リン酸ユウロピウム
 NT2 過塩素酸ユウロピウム
 NT2 酸化ユウロピウム
 NT2 硝酸ユウロピウム
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水素化ユウロピウム
 NT2 炭化ユウロピウム
 NT2 炭酸ユウロピウム
 NT2 窒化ユウロピウム
 NT2 硫化ユウロピウム
 NT2 硫酸ユウロピウム
 NT1 ランタン化合物
 NT2 ケイ化ランタン
 NT2 ケイ酸ランタン
 NT2 セレン化ランタン
 NT2 タングステン酸ランタン
 NT2 テルル化ランタン
 NT2 ハロゲン化ランタン
 NT3 フッ化ランタン
 NT3 ヨウ化ランタン
 NT3 塩化ランタン
 NT3 臭化ランタン
 NT2 ホウ化ランタン
 NT2 リン化ランタン
 NT2 リン酸ランタン
 NT2 過塩素酸ランタン
 NT2 酸化ランタン
 NT2 硝酸ランタン
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水素化ランタン
 NT2 炭化ランタン
 NT2 炭酸ランタン
 NT2 窒化ランタン
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫酸ランタン

NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸
 ランタン鉛)
 NT1 ルテチウム化合物
 NT2 ケイ酸ルテチウム
 NT2 タングステン酸ルテチウム
 NT2 ホウ化ルテチウム
 NT2 リン酸ルテチウム
 NT2 ルテチウムカーバイド
 NT2 ルテチウムケイ化物
 NT2 ルテチウムセレン化物
 NT2 ルテチウムハロゲン化物
 NT3 ヨウ化ルテチウム
 NT3 ルテチウムフッ化物
 NT3 ルテチウム塩化物
 NT3 ルテチウム臭化物
 NT2 ルテチウム酸化物
 NT2 ルテチウム硝酸塩
 NT2 ルテチウム水酸化物
 NT2 ルテチウム水素化物
 NT2 ルテチウム硫化物
 NT2 ルテチウム硫酸塩
 NT2 過塩素酸ルテチウム
 NT2 炭酸ルテチウム

希土類核

1997-01-30

UF 希土類同位体

*BT1 中重核

NT1 イッテルビウム 148
 NT1 イッテルビウム 149
 NT1 イッテルビウム 150
 NT1 イッテルビウム 151
 NT1 イッテルビウム 152
 NT1 イッテルビウム 153
 NT1 イッテルビウム 154
 NT1 イッテルビウム 155
 NT1 イッテルビウム 156
 NT1 イッテルビウム 157
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 159
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 161
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 163
 NT1 イッテルビウム 164
 NT1 イッテルビウム 165
 NT1 イッテルビウム 166
 NT1 イッテルビウム 167
 NT1 イッテルビウム 168
 NT1 イッテルビウム 169
 NT1 イッテルビウム 170
 NT1 イッテルビウム 171
 NT1 イッテルビウム 172
 NT1 イッテルビウム 173
 NT1 イッテルビウム 174
 NT1 イッテルビウム 175
 NT1 イッテルビウム 176
 NT1 イッテルビウム 177
 NT1 イッテルビウム 178
 NT1 イッテルビウム 179
 NT1 イッテルビウム 180
 NT1 イッテルビウム 181
 NT1 エルビウム 143
 NT1 エルビウム 144
 NT1 エルビウム 145
 NT1 エルビウム 147
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 149
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 151

NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 153
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 155
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 157
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 159
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 161
 NT1 エルビウム 162
 NT1 エルビウム 163
 NT1 エルビウム 164
 NT1 エルビウム 165
 NT1 エルビウム 166
 NT1 エルビウム 167
 NT1 エルビウム 168
 NT1 エルビウム 169
 NT1 エルビウム 170
 NT1 エルビウム 171
 NT1 エルビウム 172
 NT1 エルビウム 173
 NT1 エルビウム 174
 NT1 エルビウム 175
 NT1 エルビウム 176
 NT1 エルビウム 177
 NT1 ガドリニウム 134
 NT1 ガドリニウム 135
 NT1 ガドリニウム 136
 NT1 ガドリニウム 137
 NT1 ガドリニウム 138
 NT1 ガドリニウム 139
 NT1 ガドリニウム 140
 NT1 ガドリニウム 141
 NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 143
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 145
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 ガドリニウム 148
 NT1 ガドリニウム 149
 NT1 ガドリニウム 150
 NT1 ガドリニウム 151
 NT1 ガドリニウム 152
 NT1 ガドリニウム 153
 NT1 ガドリニウム 154
 NT1 ガドリニウム 155
 NT1 ガドリニウム 156
 NT1 ガドリニウム 157
 NT1 ガドリニウム 158
 NT1 ガドリニウム 159
 NT1 ガドリニウム 160
 NT1 ガドリニウム 161
 NT1 ガドリニウム 162
 NT1 ガドリニウム 163
 NT1 ガドリニウム 164
 NT1 ガドリニウム 165
 NT1 ガドリニウム 166
 NT1 ガドリニウム 167
 NT1 ガドリニウム 168
 NT1 ガドリニウム 169
 NT1 サマリウム 128
 NT1 サマリウム 129
 NT1 サマリウム 130
 NT1 サマリウム 131
 NT1 サマリウム 132
 NT1 サマリウム 133
 NT1 サマリウム 134
 NT1 サマリウム 135

NT1	ユウロピウム	151
NT1	ユウロピウム	152
NT1	ユウロピウム	153
NT1	ユウロピウム	154
NT1	ユウロピウム	155
NT1	ユウロピウム	156
NT1	ユウロピウム	157
NT1	ユウロピウム	158
NT1	ユウロピウム	159
NT1	ユウロピウム	160
NT1	ユウロピウム	161
NT1	ユウロピウム	162
NT1	ユウロピウム	163
NT1	ユウロピウム	164
NT1	ユウロピウム	165
NT1	ユウロピウム	166
NT1	ユウロピウム	167
NT1	ランタン	117
NT1	ランタン	118
NT1	ランタン	119
NT1	ランタン	120
NT1	ランタン	121
NT1	ランタン	122
NT1	ランタン	123
NT1	ランタン	124
NT1	ランタン	125
NT1	ランタン	126
NT1	ランタン	127
NT1	ランタン	128
NT1	ランタン	129
NT1	ランタン	130
NT1	ランタン	131
NT1	ランタン	132
NT1	ランタン	133
NT1	ランタン	134
NT1	ランタン	135
NT1	ランタン	136
NT1	ランタン	137
NT1	ランタン	138
NT1	ランタン	139
NT1	ランタン	140
NT1	ランタン	141
NT1	ランタン	142
NT1	ランタン	143
NT1	ランタン	144
NT1	ランタン	145
NT1	ランタン	146
NT1	ランタン	147
NT1	ランタン	148
NT1	ランタン	149
NT1	ランタン	150
NT1	ランタン	151
NT1	ランタン	152
NT1	ランタン	153
NT1	ランタン	154
NT1	ランタン	155
NT1	ルテチウム	150
NT1	ルテチウム	151
NT1	ルテチウム	152
NT1	ルテチウム	153
NT1	ルテチウム	154
NT1	ルテチウム	155
NT1	ルテチウム	156
NT1	ルテチウム	157
NT1	ルテチウム	158
NT1	ルテチウム	159
NT1	ルテチウム	160
NT1	ルテチウム	161
NT1	ルテチウム	162
NT1	ルテチウム	163

NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187

希土類元素

ETDE: 2002-05-01
USE 希土類

希土類合金

1996-07-23
1997 年 3 月まで、PROMETHIUM ALLOYS
は E T D E の有効なディスクリプタであ
った。
UF プロメチウム合金
BT1 合金
NT1 イッテルビウム合金
NT2 イッテルビウム基合金
NT1 エルビウム合金
NT2 エルビウム基合金
NT2 エルビウム添加合金
NT1 ガドリニウム合金
NT2 ガドリニウム基合金
NT2 ガドリニウム添加合金
NT1 サマリウム合金
NT2 サマリウム基合金
NT2 サマリウム添加合金
NT1 ジスプロシウム合金
NT2 ジスプロシウム基合金
NT2 ジスプロシウム添加合金
NT1 セリウム合金
NT2 セリウム基合金
NT3 ミッシュメタル
NT2 セリウム添加合金
NT1 ツリウム合金
NT2 ツリウム基合金
NT2 ツリウム添加合金
NT1 テルビウム合金
NT2 テルビウム基合金
NT2 テルビウム添加合金
NT1 ネオジム合金
NT2 ネオジム基合金
NT2 ネオジム添加合金
NT1 プラセオジム合金
NT2 プラセオジム基合金
NT1 ホルミウム合金
NT2 ホルミウム基合金
NT2 ホルミウム添加合金
NT1 マグネシウム合金－e k
NT1 マグネシウム合金－e z
NT1 ユウロピウム合金
NT2 ユウロピウム基合金
NT2 ユウロピウム添加合金

NT1 ランタン合金
NT2 ミッシュメタル
NT2 ランタン基合金
NT2 ランタン添加合金
NT3 合金－c o 3 6 c r 2 2 n i
2 2 w 1 5 f e 3
NT4 ハイネス 188 合金
NT1 ルテチウム合金
NT2 ルテチウム基合金
NT2 ルテチウム添加合金
NT1 希土類添加合金
NT2 イッテルビウム添加合金
NT2 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム添加合金
NT2 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム添加合金
NT2 ネオジム添加合金
NT2 プラセオジム添加合金
NT2 プロメチウム添加合金
NT2 ホルミウム添加合金
NT2 ユウロピウム添加合金
NT2 ランタン添加合金
NT3 合金－c o 3 6 c r 2 2 n i
2 2 w 1 5 f e 3
NT4 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム添加合金
RT アクチニド合金

希土類添加合金

*BT1 希土類合金
NT1 イッテルビウム添加合金
NT1 エルビウム添加合金
NT1 ガドリニウム添加合金
NT1 サマリウム添加合金
NT1 ジスプロシウム添加合金
NT1 セリウム添加合金
NT1 ツリウム添加合金
NT1 テルビウム添加合金
NT1 ネオジム添加合金
NT1 プラセオジム添加合金
NT1 プロメチウム添加合金
NT1 ホルミウム添加合金
NT1 ユウロピウム添加合金
NT1 ランタン添加合金
NT2 合金－c o 3 6 c r 2 2 n i 2
2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス 188 合金
NT1 ルテチウム添加合金

希土類同位体

2000-04-12
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 希土類核

希土類複合物

BT1 複合体
NT1 イッテルビウム複合物
NT1 エルビウム複合物
NT1 ガドリニウム複合物
NT1 サマリウム複合物
NT1 ジスプロシウム複合物
NT1 セリウム複合物
NT1 ツリウム複合物
NT1 テルビウム複合物
NT1 ネオジム複合物
NT1 プラセオジム複合物
NT1 プロメチウム複合物

NT1 ホルミウム複合物
NT1 ユウロピウム複合物
NT1 ランタン複合物
NT1 ルテチウム複合物

希薄気体

*BT1 ガス

希薄合金

BT1 合金

幾何学

BT1 数学
NT1 ロバチェフスキー幾何学
NT1 微分幾何
RT カスプ配位
RT プリズム
RT 回転だ円体
RT 球面
RT 写像
RT 配置
RT 不変量埋込み法

幾何学上感度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

幾何学的バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料
のバックリングについては、
DEFORMATION もしくは FAILURES を見
よ。
BT1 バックリング

幾何収差

UF 円筒型異常
UF 球体収差
RT ビーム光学
RT 光学的性質

揮発

USE 蒸発

揮発性

RT フッ化物揮発法
RT 塩化物揮発法
RT 揮発成分除去
RT 揮発分
RT 蒸留

揮発成分除去

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 揮発性
RT 揮発分

揮発分

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-09-14
容易に蒸発可能な物質。
UF v o c (揮発性有機化合物)
BT1 物質
RT 揮発性
RT 揮発成分除去
RT 石炭
RT 熱分解ガス
RT 熱分解生成物
RT 熱分解油

既約表現

UF 表現 (既約)
RT 群論
RT 対称群
RT 非ユニタリー表現

期待値

RT 確率
RT 固有関数
RT 固有値
RT 統計学
RT 量子力学

機械加工

NT1 フライス削り
NT1 ホーニング
NT1 レーザービーム加工
NT1 化学的切削加工
NT2 電解加工
NT1 火花加工
NT1 材料せん孔
NT2 レーザードリル
NT2 削岩
NT1 切削
NT1 超音波加工
NT1 電子ビーム加工
NT1 磨砕
RT 工作機械
RT 材料加工
RT 切削液
RT 旋盤
RT 道具
RT 表面仕上げ

機械効率

BT1 効率
RT 歯車

機械工学

INIS: 1999-02-15; *ETDE*: 1982-07-08
BT1 工学

機械試験

試験された性質に係わるディスクリプタをも見よ。

***BT1** 材料試験
NT1 衝撃試験
NT2 シャルピー試験
RT ひずみ計
RT 応力
RT 応力拡大係数
RT 静荷重
RT 動荷重
RT 熱サイクリング
RT 摩耗

機械式ろ過器

1999-07-29
BT1 フィルタ
NT1 粒子充填層フィルター

機械式通風冷却塔

2000-04-12
1997 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 強制対流
USE 冷却塔

機械式伝道装置

1992-03-11
BT1 機械部品
RT 歯車
RT 自動車
RT 車両

機械振動

1976 年2 月から1997 年3 月まで、*PENDULUMS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF 振動 (機械)
SF 振子
RT バネ
RT 減衰
RT 振幅
RT 進行波
RT 定在波
RT 動荷重
RT 倍音
RT 発振
RT 流体力学的質量効果

機械的エネルギー貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-08-07
NT1 はずみ車
NT1 油圧アキュムレータ
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム

機械的研磨

***BT1** 研磨

機械的効果

2000-04-12
1981 年9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 機械的性質

機械的構造

UF カラム (機械的)
UF 構造 (力学)
UF 塔 (構造)
SF 塔
NT1 ドーム構造
NT1 はちのす構造
NT1 屋根
NT2 屋上緑化
NT1 橋
NT1 支持具
NT2 基礎
NT2 動力天盤支保
NT3 地盤支保
NT2 燃料ラック
NT1 摂取構造
NT1 送電塔
NT1 排気口構造
RT モジュラー構造
RT ラチェッティング
RT レスポンス関数
RT 殻
RT 建設
RT 建物
RT 地盤・構造物相互作用

機械的性質

UF 機械的効果
UF 性質 (機械的)
NT1 クリープ
NT1 せん断特性
NT1 ダイラタンシー
NT1 ポアソン比
NT1 ヤング率
NT1 圧縮強度
NT1 圧縮性
NT1 引張特性
NT2 たわみ性
NT2 延性

NT1 曲げ強度
NT1 極限強さ
NT1 硬度
NT2 微小硬度
NT1 衝撃強度
NT1 脆性
NT1 塑性
NT1 耐磨耗性
NT1 耐力強度
NT1 弾性
NT2 光弾性
NT2 熱弾性
NT1 破壊特性
NT1 疲労
NT2 熱疲労
NT2 腐食疲労
RT レオロジー
RT 応力
RT 岩盤力学
RT 超音波顕微鏡
RT 熱劣化
RT 破壊試験
RT 物理冶金学
RT 変形

機械的脱被覆

***BT1** 脱被覆加工
RT フライス削り
RT 切削

機械部品

1996-04-18
UF 結合 (機械部品)
NT1 バネ
NT1 ピストン
NT1 ブレーキ
NT2 水ブレーキ
NT1 メカニカルシャフト
NT1 機械式伝道装置
NT1 歯車
RT 回転子
RT 固定子
RT 铸込

機械翻訳

INIS: 1992-08-18; *ETDE*: 1976-12-15
コンピュータプログラムの翻訳でカバーされる概念には使用しない。その場合、*TRANSLATORS* を用いよ。
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT 辞書
RT 標準用語

機械類

INIS: 1992-01-16; *ETDE*: 1979-12-10
BT1 装置 (equipment)
NT1 ターボ機械
NT2 タービン
NT3 ガスタービン
NT4 石炭燃焼ガスタービン
NT3 ロータリセパレータタービン
NT3 蒸気タービン
NT3 水力タービン
NT4 ポンプタービン
NT3 半径方向流出反応タービン
NT3 半径流タービン
NT3 風力タービン
NT4 渦増幅型風力タービン
NT4 拡散増幅型風力タービン
NT4 垂直軸風力タービン

	NT5	ジャイロミル型垂直軸風力タービン
	NT5	トルネード型垂直軸風力タービン
	NT4	水平軸風力タービン
	NT2	タービン発電機
	NT2	ターボジェットエンジン
	NT2	ターボドリル
	NT2	ターボファンエンジン
	NT2	ターボ過給機
	NT1	巻き上げ機
	NT1	微粉機
	NT1	冷蔵機械
	RT	製造

機関間協力

<i>INIS</i> :	1994-06-27; <i>ETDE</i> :	1980-08-25
	BT1	協力

機関車

<i>INIS</i> :	1993-03-25; <i>ETDE</i> :	1986-01-15
	*BT1	列車
	RT	軌条車両
	RT	鉄道

機能不全

	SF	故障進展
	NT1	燃料要素破損
	NT1	破損
	NT2	水圧破損
	NT2	熱破損
	NT1	破断
	RT	アメーバ効果
	RT	システム分析
	RT	ヒューマンファクター
	RT	安全
	RT	災害
	RT	事故
	RT	衝撃
	RT	信頼性
	RT	損害
	RT	電気事故
	RT	電力供給停止
	RT	破壊特性
	RT	疲労
	RT	腐食
	RT	漏れ

機能模型

	UF	模型 (機能的)
	NT1	シミュレーター
	NT2	原子炉シミュレータ
	NT2	太陽光シミュレーター
	NT1	パイロットプラント
	NT2	バーストー太陽エネルギー試験発電所
	NT2	w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
	NT1	プロセス開発試験設備
	RT	アナログシステム
	RT	シミュレーション
	RT	ファントム
	RT	プラズマシミュレーション
	RT	ミクロ生態系
	RT	モックアップ
	RT	仮説
	RT	構造モデル
	RT	縮尺模型
	RT	数理モデル
	RT	生物学的模型
	RT	比較評価

機能 (生物学的)
<i>INIS</i> : 1975-10-23; <i>ETDE</i> : 1976-08-26
USE 生物学的機能

機密解除

<i>INIS</i> :	1998-07-06; <i>ETDE</i> :	1983-03-24
	UF	情報の機密解除
	RT	公開情報
	RT	秘密情報

帰納法的関係

	UF	再帰関係
	RT	関数
	RT	微分方程式

気圧計

	*BT1	圧力計

気温逆転

<i>INIS</i> :	1976-10-29; <i>ETDE</i> :	1976-12-16
高度が高いところに地表よりも温度の高い層ができることがある。この気象現象を逆転層といい、逆転層ができると大気にフタをした様な状態になり、低高度の逆転層の内側の大気の状態を安定させる。		
	UF	逆転 (気温)
	UF	大気逆転層
	UF	熱逆転
	RT	気象学
	RT	大気汚染
	RT	地球大気

気化

	USE	蒸発

気化器

<i>INIS</i> :	2000-04-12; <i>ETDE</i> :	1978-10-25
	BT1	燃料供給装置
	RT	火花点火機関
	RT	内燃機関
	RT	燃料空気比

気化熱

	UF	潜熱 (気化)
	UF	熱 (気化)
	*BT1	転移熱
	RT	蒸発
	RT	潜熱蓄熱

気管

	BT1	呼吸器系
	RT	気管内投与
	RT	縦隔

気管支

	BT1	呼吸器系
	RT	気管支炎
	RT	気道セル
	RT	肺

気管支炎

	*BT1	呼吸 (器) 系疾患
	RT	気管支

気管支原性癌

	USE	癌腫
	USE	呼吸 (器) 系疾患

気管支肺炎

	*BT1	肺炎

気管内投与

RT	気管
RT	吸入
RT	放射性核種投与

気球

1999-01-25
BT1 航空機

気候

NT1	小気候
RT	ツンドラ
RT	屋外
RT	温帯
RT	核の冬
RT	寒帯領域
RT	干ばつ
RT	気候モデル
RT	気象学
RT	季節
RT	古気候学
RT	砂漠
RT	小氷河時代
RT	生物季節学
RT	大気降下物
RT	大気循環
RT	天気
RT	度日
RT	南極地帯
RT	熱帯地域
RT	風
RT	北極地帯
RT	w m o (世界気象機関)

気候フィードバック

2013-12-13

USE フィードバック

USE 気候変動

気候モデル

<i>INIS</i> :	1991-12-18; <i>ETDE</i> :	1986-01-24
	BT1	数理モデル
	RT	ボックスモデル
	RT	外界温度
	RT	気候
	RT	気象学
	RT	季節変動
	RT	古気候学
	RT	大気循環
	RT	大循環モデル

気候変動

<i>INIS</i> :	1999-05-05; <i>ETDE</i> :	1991-10-28
	UF	気候フィードバック
	UF	地球規模気候変動
	NT1	温室効果
	RT	オゾン層
	RT	バリ協定
	RT	リオ宣言
	RT	外界温度
	RT	環境保護
	RT	京都議定書
	RT	古気候学
	RT	酸性雨
	RT	排出税
	RT	排出量取引
	RT	u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

気孔

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-07

BT1 開放
RT 蒸散
RT 植物

気腫

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1977-11-29

*BT1 呼吸（器）系疾患
BT1 病理学的変化
RT 肺

気象学

RT ブイ
RT 雲
RT 音波レーダー
RT 気温逆転
RT 気候
RT 気候モデル
RT 季節
RT 凝結核
RT 高気圧
RT 大気降下物
RT 大気循環
RT 大循環モデル
RT 地球大気
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 曇天
RT 風
RT 嵐
RT 立地選定
RT 立地特性調査
RT w m o（世界気象機関）

気水分離器

UF 分離器（汽水）
*BT1 蒸気分離器
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気凝縮器

気相メッキ

*BT1 メッキ
RT 陰極スパッター
RT 化学蒸着
RT 蒸着被覆
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

気体シリンダー

BT1 格納容器

気体圧縮機

ETDE: 1975-09-12

BT1 圧縮機
RT 圧縮ガス
RT 蒸気圧縮冷却サイクル

気体拡散

BT1 拡散

気体拡散プラント

UF 濃縮工場（ガス拡散）
*BT1 同位体分離施設
NT1 バデューカ濃縮工場
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 o r g d p（オークリッジガス拡散炉）
RT ユーロディフ（ヨーロッパウラン濃縮機構）

RT 拡散隔膜
RT 気体拡散法
RT 原子力産業

気体拡散法

*BT1 同位体分離
RT 拡散隔膜
RT 気体拡散プラント
RT o r g d p（オークリッジガス拡散炉）

気体軸受

BT1 軸受

気体潤滑剤

BT1 潤滑材

気体燃料

2000-01-05

BT1 燃料
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
RT 核燃料
RT 気体燃料炉
RT 分裂ブラズマ

気体燃料炉

*BT1 均質原子炉
*BT1 流体燃料炉
NT1 ブラズマコアアセンブリ
NT1 電球炉
NT1 同軸流れ炉
RT 気体燃料

気体廃棄物

UF ガス状流出物
UF 放射性気体廃棄物
UF 流出物（ガス状）
BT1 廃棄物
NT1 煙道ガス
NT1 排ガス
RT オフガスシステム
RT ガス
RT ブルーム
RT 化学流出物
RT 換気
RT 換気フード
RT 産業廃棄物
RT 地上放出
RT 電気集じん器
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物処分
RT 排気筒
RT 放射性流出物
RT 野積み処分

気体曝露装置

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

気体飛跡検出器

UF 飛跡検出器（気体）
*BT1 放射線検出器
NT1 あわ箱
NT2 重液泡箱
NT2 超音波気泡箱
NT2 低温気泡箱
NT1 放電箱
NT2 ストリーマ放電箱
NT2 フィルムレス放電箱
NT3 ワイヤ放電箱
NT3 音放電箱
NT2 ワイドギャップ放電箱
NT2 射影放電箱
NT1 霧箱
NT2 拡散箱
NT2 膨張箱

気体力学

空気または他のガスに関係するか、操作。
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT 圧気輸送
RT 水理学

気体冷却

BT1 冷却

気中監視(放射線計測)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE 空中モニタリング

気道セル

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-11-28
UF 肺細胞
*BT1 体細胞
RT 気管支
RT 肺

気泡

RT プリスタ
RT ボイド
RT 通気
RT 沸騰検出
RT 泡状物質
RT 流れの可視化

気泡成長

UF 成長（気泡）
RT 沸騰
RT 沸騰検出

気泡病

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-04-19
*BT1 循環器疾患
RT 魚類
RT 水質

気密性

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1979-02-23
RT 換気
RT 空気浸入
RT 建物
RT 室内暖房
RT 漏れ

気流

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ガスフロー
RT ベンチレーション・システム
RT 換気
RT 空気

RT 空気浸入

RT 大気循環

汽水生態系

USE 水界生態系

季節

RT 気候

RT 気象学

RT 季節変動

RT 春化处理

RT 大気降下物

RT 天気

季節間蓄熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

UF *s t e s* (季節間蓄熱)

*BT1 熱貯蔵

RT 顕熱蓄熱方式

RT 潜熱蓄熱

季節別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

USE 季節変動

USE 利用時間帯別価格決定法

季節変動

UF 季節別価格決定法

BT1 変差

RT 気候モデル

RT 季節

RT 利用時間帯別価格決定法

規格ドキュメント

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

国の規格、あるいは国際規格の本文について、リテラリーインジケータのWと組み合わせる場合に限定。

RT 基準

RT 国際電気標準会議

RT 標準化

RT *c e n* (欧州標準化委員会)

RT *i s o* (国際標準化機構)

規準認識マーカー

2015-05-18

規準認識や測定のポイントとして、イメージングシステム視野中のイメージ内に設定される対象物体。

RT パターン認識

RT ベンチマーク

RT 画像処理

RT 測定方法

規制緩和

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-01-23

RT 価格規制法

RT 規則

RT 経済学

RT 経済政策

RT 政策

RT 石油

RT 天然ガス

RT 米国国家天然ガス政策法

規制指導書

文献全体が規制指針である文献に付与すべきである。

BT1 ドキュメントタイプ

RT 勧告

RT 規則

RT 米国 *a e c* (原子力委員会)

RT 法的側面

規制理論

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

RT フィードバック

RT 最適化

RT 制御

RT 微分方程式

規則

1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF 法的優遇策

BT1 法律

NT1 汚染規制

NT1 価格規制法

NT1 建築規準

NT1 国際規則

NT2 *o e c d m c m s d r w* (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

NT1 実装規約

NT1 認可規則

NT1 保障措置規則

NT1 放射能汚染規制

NT2 最大許容放射能汚染

NT1 輸送規則

RT コンプライアンス

RT 安全基準

RT 違反

RT 勧告

RT 規制緩和

RT 規制指導書

RT 協定

RT 強制力

RT 経営水平剥奪

RT 公共政策

RT 行政手続

RT 行政命令

RT 国家政府

RT 資源回収法

RT 実施

RT 州政府

RT 修正

RT 消費者保護

RT 垂直分割

RT 政策

RT 地方自治体

RT 土地賃貸借契約

RT 認可

RT 米国公益事業規制政策法

RT 米国 *f e r c* (連邦エネルギー規制委員会)

RT 報告要求

RT 放射線防護 (radiation protection)

RT 法的側面

RT 法律本文

RT 立法

RT *a f u d c* (建設仮勘定)

RT *i s o* (国際標準化機構)

RT *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

RT 報告要求

RT 放射線防護 (radiation protection)

RT 法的側面

RT 法律本文

RT 立法

RT *a f u d c* (建設仮勘定)

RT *i s o* (国際標準化機構)

RT *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

記憶装置

UF データ記憶装置

UF 記憶装置 (データ)

UF 穿孔カード

NT1 極低温記憶装置

NT1 磁気記憶装置

NT2 磁気コア

NT2 磁気ディスク

NT2 磁気テープ

NT3 ビデオテープ

NT2 磁気ドラム

NT1 薄膜記憶装置

NT1 半導体記憶装置

RT 穿孔テープ

RT 量子暗号

記憶装置 (データ)

USE 記憶装置

記号論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11

USE 数理論理学

記載岩石学.

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-12-15

BT1 地質学

RT 岩石学

記録システム

RT データ収集

RT データ収集システム

RT データ処理

RT 計数技術

RT 心電図

RT 測定器

RT 電子装置

RT 読み出し回路

記録管理

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1983-11-09

BT1 管理

RT 情報

記録検索

USE 情報検索

記録情報

2000-03-28

SEE データ

起寒剤

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28

USE 低温液体

起源

UF 震源

UF 発生

RT カタゲネシス

RT ホワイトホール

RT 宇宙論

RT 岩石生成

RT 元素の合成

RT 原子星

RT 恒星進化

RT 造山運動

RT 続成作用

起電力

1999-06-30

回路内の電流を生じさせる電位の差、電流の駆動力。化学的作用によるものや電磁誘導によるものなどがある。

RT 蓄電池

RT 電位

RT 電気化学

起動

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1976-12-15

NT1 原子炉起動

RT スタンバイモード

RT 運転
起動（核分裂炉） INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13 USE 原子炉起動
起動（原子炉） 2000-04-12 USE 原子炉起動
起爆 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27 USE 爆発性破砕
起爆電橋線 BT1 ワイヤー RT 雷管
起泡分離 BT1 分離工程 RT 浮遊選鉱 RT 泡状物質
軌条車両 INIS: 1981-03-10; ETDE: 1978-08-07 BT1 車両 RT 機関車 RT 鉄道 RT 鉄道輸送 RT 列車
軌跡 RT ビーム力学 RT リミットサイクル RT 運動 RT 軌道 RT 粒子飛跡
軌道 原子内の電子軌道については、<i>ELECTRONIC STRUCTURE</i> を用いよ。 RT ビーム力学 RT リミットサイクル RT 軌跡 RT 歳差運動
軌道安定性 BT1 安定性 RT ビーム力学
軌道運動量演算子 *BT1 角運動量演算子
軌道角運動量 BT1 角運動量 RT スピン RT フラクショナルペアレンテージ係数 RT $j-j$ 結合 RT $l-s$ 結合
軌道周回太陽観測衛星 BT1 衛星 RT 宇宙飛行 RT 太陽
軌道上太陽発電所 1993-02-18 UF 衛星電力システム UF 太陽発電衛星 *BT1 ソーラー発電所 RT 衛星 RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

軌道地球物理観測衛星 INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17 USE オゴ地球物理観測衛星
輝石 1976-05-07 暗い、岩を形成するケイ酸塩鉱物群。 1997 年 3 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。 USE ケイ酸塩鉱物

輝度

*BT1	光学的性質
RT	ビームエミッタンス
RT	光度
RT	照度
RT	照明要件

輝緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 玄武岩

飢餓

USE	断食

鬼首地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 地熱フィールド
RT 日本

亀裂

RT	セラミック組織学
RT	ノッチ
RT	応力拡大係数
RT	亀裂伝播
RT	欠陥
RT	水圧破損
RT	地質学的裂け目
RT	地質的破砕面
RT	熱破損
RT	破壊特性
RT	破壊力学
RT	破損

亀裂成長

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 亀裂伝播

亀裂層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 断裂型貯留層

亀裂伝播

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
UF 亀裂成長
SF 故障進展
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 脆性
RT 破壊力学
RT 破損
RT 疲労

技術移転

1977-11-21
UF スピンオフ
UF 知識伝達
RT 技術的影響
RT 教育
RT 原子力工学
RT 国際協力
RT 産業
RT 商業化
RT 情報

RT	情報配信
RT	発展途上国
RT	発明品
RT	米国 o t a（技術評価局）
RT	両用技術(民生軍事転用)

技術開発

INIS: 1984-10-23; ETDE: 2002-06-13
SEE 商業化

技術仕様書

USE	仕様

技術者

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1980-01-15
UF 工学職員
SF 職業人
BT1 個人
RT 建築工業

技術情報センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1994 年 6 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。
USE 情報センター
USE 米国エネルギー省

技術的影響

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1983-08-25
RT 技術移転
RT 経済機構
RT 経済的影響
RT 産業
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 商業化
RT 多様化
RT 適正技術
RT 費用便益分析

技術利用

INIS: 1999-07-21; ETDE: 1993-08-31
1992 年 6 月まで <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。1992 年 6 月から 1993 年 8 月まで、 <i>COMMERCIALIZATION</i> が <i>E T D E</i> でこの概念を表現するために使用された。
UF 使命分析
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 商業化
RT 先進国
RT 適正技術

擬スカラー

RT	スカラー

擬スカラー中間子

1995-08-07
スピノンおよびバリティー0-を備えた中間子。
*BT1 中間子
NT1 イータプライム（9 5 8）中間子
NT1 イータ中間子
NT1 イータ（1 2 9 5）中間子
NT1 イータ（1 4 4 0）中間子
NT1 イータ c（2 9 8 0）中間子
NT1 パイオン
NT2 パイオンプラス
NT2 パイオンマイナス
NT2 パイオン中性
NT2 宇宙 π 中間子

NT1 パイ（1300）中間子
NT1 パイ（1770）中間子
NT1 擬スカラー反中間子
 NT2 反b中性中間子
 NT2 反d中性中間子
NT1 b c中間子
NT1 b s中間子
NT1 b 中間子
 NT2 b プラス中間子
 NT2 b マイナス中間子
 NT2 b 中性中間子
 NT3 反b 中性中間子
NT1 d 中間子
 NT2 d プラス中間子
 NT2 d マイナス中間子
 NT2 d 中性中間子
 NT3 反d 中性中間子
NT1 d s 中間子
NT1 k 中間子
 NT2 宇宙k 中間子
 NT2 中性k 中間子
 NT3 短寿命中性k 中間子
 NT3 中性反k 中間子
 NT3 長寿命中性k 中間子
 NT2 反k 中間子
 NT3 中性反k 中間子
 NT2 k 中間子プラス
 NT2 k 中間子マイナス
NT1 k（1460）中間子
NT1 k（1830）中間子
RT シグマモデル
RT 中間子九重項

擬スカラー反中間子

1999-03-05
*BT1 擬スカラー中間子
*BT1 反中間子
NT1 反b 中性中間子
NT1 反d 中性中間子

擬ベクトル結合

BT1 カップリング
RT 核子

擬ベクトル中間子

INIS: 1987-12-21; *ETDE*: 1988-01-25
USE 軸性ベクトル中間子

擬粒子

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-11-29
USE インスタントン

議会公聴会

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1975-11-11
USE 審理

議会問合せ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1983-03-23
議会メンバーによる情報要求。
CONGRESSIONAL HEARINGS に関連して
カバーされる概念には使用しない。
RT 情報

菊池線

RT 結晶構造
RT 転位
RT 電子線回折

吉草酸

UF ペンタン酸
*BT1 モノカルボン酸

吉田肉腫

USE 実験腫瘍

詰め込み

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-06-06
UF 梱包
RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 埋戻し

脚

*BT1 四肢
NT1 足
RT けい骨（脛骨）
RT 坐骨神経
RT 大腿骨

逆ステパノフ法

INIS: 1996-04-18; *ETDE*: 1980-02-11
非接液染料を使用した境界定義・膜葉成長法。
SF ステパノフ法
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT efg法

逆散乱問題

位相シフトからの散乱ポテンシャルを決定する問題。
RT 散乱

逆時間反応度

*BT1 反応度単位

逆時間方程式

1999-07-07
UF ノルトハイム方程式
BT1 方程式
RT 原子炉動特性
RT 反応度

逆浸透

USE 浸透

逆転ピンチ装置（線形）

USE 線形ハードコアピンチ装置

逆転磁場テータピンチ装置

INIS: 1986-08-19; *ETDE*: 1986-09-05
ボロイダル磁場を持つコンパクトトーラスのタイプに限定。
UF 逆転磁場配位
*BT1 コンパクトトーラス
*BT1 ピンチ装置

逆転磁場ピンチ

INIS: 1975-12-19; *ETDE*: 1976-01-26
UF trx-1
BT1 ピンチ効果
RT アルテミス逆磁場ピンチ型装置
RT 逆転磁場鏡
RT 磁場反転
RT 磁力線再結合
RT hbt x 逆磁場ピンチ型装置
RT mst 逆磁場ピンチ型装置
RT rf x 逆磁場ピンチ型装置
RT st x 装置
RT tpe-1 rml5 逆磁場ピンチ型装置
RT zt-40 逆磁場ピンチ型装置
RT zt-p 逆磁場ピンチ型装置

逆転磁場ピンチ装置

1994-03-15
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT1 extra-2 逆磁場ピンチ型装置
NT1 hbt x 逆磁場ピンチ型装置
NT1 mst 逆磁場ピンチ型装置
NT1 rf x 逆磁場ピンチ型装置
NT1 tpe-1 rml5 逆磁場ピンチ型装置
NT1 tpe-r x 逆磁場ピンチ型装置
NT1 zt-40 逆磁場ピンチ型装置
NT1 ztp 逆磁場ピンチ型装置
RT トロイダル配位
RT ベータ値
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 電流

逆転磁場ミラー炉

INIS: 1995-01-16; *ETDE*: 1978-04-06
1995 年1 月までETDE の有効なディスクリプタであった。
USE 逆転磁場鏡
USE 磁気ミラー型炉

逆転磁場鏡

INIS: 1982-11-30; *ETDE*: 1991-10-29
UF 逆転磁場ミラー炉
UF 磁場逆転鏡
*BT1 磁気鏡
RT 逆転磁場ピンチ
RT 磁場反転

逆転磁場配位

INIS: 1986-08-19; *ETDE*: 2002-06-13
USE 逆転磁場テータピンチ装置

逆転（気温）

INIS: 1976-10-29; *ETDE*: 2002-06-13
USE 気温逆転

逆燃烧

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-05-13
*BT1 燃烧
RT 原位置燃烧

逆流

RT クロマトグラフィー
RT 向流システム
RT 溶媒抽出

久保メソッド

USE 久保公式

久保公式

UF 久保メソッド
UF 久保理論
RT 統計力学

久保理論

USE 久保公式

吸気口実験

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

吸光係数（光学）

2000-03-24
SEE 不透明度

吸湿性

RT 吸着

吸収

1999-03-19
UF 阻止 (粒子吸収)
BT1 収着
NT1 エネルギー吸収
NT1 共鳴吸収
NT1 極冠吸収
NT1 経根吸収
NT1 経皮摂取
NT1 自己吸収
NT1 腸管吸収
NT1 k 吸収
RT シンク
RT 吸収スペクトル
RT 吸収材
RT 吸収分光学
RT 吸収率
RT 吸収冷凍サイクル
RT 減速
RT 自己遮蔽
RT 遮蔽
RT 阻止能
RT 点積分核
RT 透過
RT 同化
RT 半値深度
RT 非均質効果
RT 放射線
RT 領域

吸収スペクトル

UF スペクトル (吸収)
BT1 スペクトル
RT 吸収
RT 吸収分光学
RT 光学深度曲線
RT 分光学成長曲線

吸収割合 (内部照射)

USE 空間的線量分布
USE 内部照射

吸収材

2006-02-06
RT 吸収
RT 収着特性

吸収材ペレット

2003-10-21
BT1 ペレット
BT1 中性子吸収体

吸収線量

SEE 吸収放射線量

吸収線量範囲

2012-05-30
BT1 放射線量範囲
NT1 ギガグレイ範囲
NT1 キログレイ範囲
NT1 グレイ範囲
NT2 グレイ範囲 10－100
NT2 グレイ範囲 01－10
NT2 グレイ範囲 100－1000
NT1 ナノグレイ範囲
NT1 マイクログレイ範囲
NT2 マイクログレイ範囲 10－100
NT2 マイクログレイ範囲 01－10
NT2 マイクログレイ範囲 100－1000

NT1 ミリグレイ範囲
NT2 ミリグレイ範囲 10－100
NT2 ミリグレイ範囲 01－10
NT2 ミリグレイ範囲 100－1000
NT1 メガグレイ範囲
RT 吸収放射線量

吸収装置 (太陽光)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE 太陽光吸収装置

吸収熱

UF 熱 (吸収)
*BT1 エンタルピー
*BT1 熱
RT 湿潤熱

吸収分光学

UF 原子吸光分光
UF 比色分析
SF 分光化学
BT1 分光学
RT レーザー分光学
RT 吸収
RT 吸収スペクトル
RT 極紫外線スペクトル
RT 光音響分光計
RT 構造的化学分析
RT 紫外スペクトル
RT 赤外スペクトル
RT 二重共鳴分光法

吸収放射線量

2012-05-30
SF 吸収線量
*BT1 放射線量
RT 吸収線量範囲

吸収模型

2000-04-12
USE 線吸収模型

吸収模型 (線)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-06
USE 線吸収模型

吸収率

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1975-09-30
表面でエネルギー事象に吸収されたエネルギーの比率。
BT1 表面特性
BT1 物理的性質
RT 吸収
RT 光学的性質
RT 分光反射率

吸収冷凍サイクル

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1978-05-03
BT1 熱力学サイクル
RT エアコン
RT 吸収
RT 冷却系統
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫
RT 冷凍

吸収 (根)

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
USE 経根吸収

吸収 (腸管)

USE 腸管吸収

吸収 (葉)

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
USE 葉面吸収

吸塵装置 (塵)

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
USE 集塵装置

吸蔵複合体

USE クラスレート

吸着

BT1 収着
RT ゲッターリング
RT シリカゲル
RT バイオ吸着剤
RT ファンデルワールス力
RT 化学吸着
RT 活性炭
RT 含浸
RT 吸湿性
RT 吸着剤
RT 吸着等温線
RT 吸着熱
RT 収着特性
RT 脱着
RT 沈着
RT 表面
RT 表面特性
RT 分子ふるい
RT 分離工程

吸着剤

NT1 シリカゲル
NT1 バイオ吸着剤
NT1 活性炭
NT1 分子ふるい
NT1 木炭
RT 化学吸着
RT 吸着
RT 吸着剤回収系
RT 珪藻土 (diatomaceous earth)
RT 収着特性
RT 溶剤注入法

吸着剤回収系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-01-23
収着材料を使用した回収。
RT 吸着剤
RT 収着
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

吸着質特性

1992-02-23
USE 収着特性

吸着等温線

BT1 等温線
RT 吸着

吸着熱

UF 熱 (吸着)
*BT1 エンタルピー
RT 吸着

吸虫綱

UF フルーク (吸虫)
*BT1 へん形動物門 (へん形動物門)
BT1 寄生者
NT1 肝蛭属
NT1 住血吸虫属

吸入

- BT1 摂取
- RT エアロゾル
- RT 気管内投与
- RT 空気
- RT 呼吸
- RT 呼吸マスク
- RT 呼吸器系
- RT 最大吸入量
- RT 息
- RT 粉じん
- RT 放射性核種投与

吸入毒物学研究研究所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
- UF ラブレース生物医学・環境研究所
- UF *i t r i* (吸入毒物学研究研究所)
- *BT1 米国エネルギー省
- RT ニューメキシコ州

吸入露出箱

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
- USE 照射箱

吸熱源

- 1981 年5 月から1997 年2 月まで、COLD RECOVERY はE T D E の有効なディスクリブタであった。
- SF コールドリカバリー
- BT1 シンク
- RT 温排水
- RT 蒸気凝縮器
- RT 伝熱
- RT 熱源
- RT 熱力学
- RT 廃熱

急性被曝

- BT1 急性暴露
- BT1 照射
- RT 潜伏期間
- RT 放射線症候群

急性暴露

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
- 放射線の急性被曝については、ACUTE IRRADIATION を用いよ。
- NT1 急性被曝
- RT 環境暴露
- RT 生物学的効果
- RT 毒性
- RT 用量反応関係

急速バースト炉施設

- USE f b r f 炉

急冷

- 2000-05-18
- RT 急冷硬化
- RT 焼入れ時効
- RT 超伝導
- RT 熱処理

急冷硬化

- 1996-06-28
- 1996 年7 月まで、JOMINY END-QUENCH TECHNIQUE はE T D E の有効なディスクリブタであった。
- SF ジョミニー式一端焼入技術
- BT1 硬化
- BT1 熱処理
- RT スプラット冷却

- RT 急冷

救難活動

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
- NT1 坑内救護

求積法

- UF ガウス求積法
- RT 積分

球果植物門

- 1997-06-17
- *BT1 裸子植物
- NT1 エゾマツ
- NT1 カラマツ
- NT1 ツガ
- NT1 ヒマラヤスギ
- NT1 マツ
- NT1 モミ
- RT 樹木
- RT 低木

球形状

- BT1 配置

球形模型

- *BT1 原子核模型

球体収差

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- USE 幾何収差

球電光

- *BT1 稲妻

球面

- RT 幾何学
- RT 型

球面調和関数

- UF *c n* 法
- BT1 関数
- RT イヴォン方法
- RT ラプラス方程式
- RT 数学

球面調和関数法

- *BT1 近似
- NT1 p 1 近似
- NT1 p 2 近似
- NT1 p 3 近似
- RT マルシャーク境界条件
- RT ルジャンドル多項式
- RT 中性子輸送理論

球（燃料）

- 2000-04-12
- 1975 年1 月から1997 年2 月まで、FUEL SPHERES はE T D E の有効なディスクリブタであった。
- USE 燃料要素

級数展開

- NT1 オペレータ製品拡大
- NT1 クラスタ展開
- NT1 ノイマン級数
- NT1 べき級数
- RT スプライン関数
- RT パデ近似
- RT ボソン展開
- RT 関数
- RT 厳密解
- RT 収束

- RT 数学
- RT 数理開法
- RT 超収束関係
- RT 方程式
- RT 連分数

給餌

- NT1 放牧
- RT 栄養素
- RT 食餌
- RT 食品

給水

- *BT1 水
- RT ボイラー
- RT 給水加熱器
- RT 原子炉冷却系
- RT 鉱物質除去
- RT 水化学
- RT 水蒸気発生器
- RT 脱気装置
- RT 補助給水系

給水システム

- 1976-04-03
- USE 補助給水系

給水加熱器

- BT1 ヒーター
- RT 給水
- RT 原子炉冷却系

給水喪失

- 2017-07-18
- SEE スクラム失敗事象(atws)

給炭機

- INIS: 1992-03-16; ETDE: 1976-09-14
- 石炭を供給、ゴミを除去、空気の供給を制御、効率的な燃焼のための可燃物と混合のための、ボイラーまたは燃焼炉で使われる機械装置。
- *BT1 燃料供給系
- RT パーナー
- RT ボイラー
- RT 石炭
- RT 炉

給油所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
- USE ガソリンスタンド

給料

- INIS: 1992-10-05; ETDE: 1983-06-20
- USE 賃金

旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
- USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

牛

- UF ウン科
- *BT1 飼育動物
- *BT1 反芻動物
- NT1 子牛
- NT1 牝牛
- RT イネ科
- RT マグサ
- RT 食肉
- RT 牧草地

牛疫

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-05-11
USE ウイルス性疾患

牛搾乳者

USE 放射性同位体ジェネレータ

牛肉

USE 食肉

牛乳

BT1 食品
*BT1 体液
RT 飲料
RT 授乳
RT 乳清
RT 乳製品
RT 乳腺
RT 牝牛

去勢

*BT1 外科
RT エストロゲン
RT 治療
RT 生殖腺
RT 男性ホルモン
RT 繁殖障害

巨核球

USE 骨髓細胞

巨星

BT1 恒星
NT1 赤色巨星
NT1 超巨星

巨大共鳴

BT1 共鳴
RT 核反応
RT 巨大共鳴模型
RT 光核反応
RT 断面積

巨大共鳴模型

UF ゴールドハーバー・テラー模型
RT 巨大共鳴
RT 共鳴
RT 光核反応
RT 断面積

巨大菌

1975-12-19
*BT1 バチルス属

巨大細胞

USE 発がん細胞

巨大赤芽球性貧血

*BT1 貧血症
RT 赤血球

挙動

生活システムに限定。
SF ライフスタイル
SF 心理学
SF 生き方
NT1 回避
RT ヒューマンファクター
RT 安全文化
RT 学習
RT 競争
RT 交配
RT 昆虫分散

RT 社会不安
RT 生体反射
RT 生物学的適合
RT 生理学
RT 精神障害
RT 態度
RT 大脳皮質
RT 中枢神経系
RT 中枢神経系作用薬
RT 中枢神経系抑制薬
RT 捕食者・被食者相互作用
RT 余暇活動

虚血

*BT1 血管疾患
*BT1 貧血症
RT アノキシア
RT 壊死
RT 血液循環
RT 血管
RT 心筋梗塞

許容誤差

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-08-24
RT ヒステリシス
RT 確度
RT 誤り
RT 寸法
RT 生物学的適合
RT 品質管理

距離

NT1 基本長さ
NT1 原子間距離
NT1 相互作用範囲
RT マニピュレータ
RT 遠隔操作
RT 厚さ
RT 自動化
RT 遮蔽
RT 寸法
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 領域

鋸歯状振動

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
BT1 発振
RT キンク不安定性
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換
RT 磁力線再結合

漁業

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-04
1981 年 8 月まで、AQUACULTURE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 魚養殖
UF 魚卵ふ化場
RT 水産業
RT 水産養殖
漁業法
1990-12-15
1990 年 12 月まで、FISHERY LAW と綴られた。
BT1 法律

RT 公海
RT 専管水域

魚プランクトン

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1979-03-28
微細な浮遊卵や魚の幼生。
*BT1 プランクトン
RT そ河魚
RT ファットヘッドミノー
RT 魚類
RT 幼生
RT 卵

魚梯

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道施設

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
魚の移動を可能にするダム周辺部の水路構造。
UF 魚梯
UF 魚道
UF 魚用リフト
UF 魚用水門
RT そ河魚
RT ダム
RT 移行
RT 魚類
RT 水力発電所

魚粉

USE 水産加工品

魚油

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 油
RT 魚類
RT 炭化水素

魚油エネルギー開発過程

2000-04-12
USE c o e d プロセス

魚用リフト

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚用水門

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚養殖

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-11-12
USE 漁業

魚卵ふ化場

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-21
USE 漁業

魚鱗

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1977-05-07
RT 魚類
RT 皮膚

魚類

SEAFOOD でカバーされる食用魚類の概念には使用しない。
UF ドジョウ
UF ヒラメ (魚)
BT1 水生生物
*BT1 脊椎動物

NT1 ウナギ
NT1 そ河魚
NT2 サケ
NT2 シマスズキ
NT1 タラ
NT1 ツノガレイ
NT1 ファットヘッドミノー
NT1 マグロ
NT1 マス
NT1 金魚
RT エラ
RT 海産食品
RT 気泡病
RT 魚プラントクトン
RT 魚道施設
RT 魚油
RT 魚鱗
RT 食品
RT 水産加工品
RT 水産養殖
RT 地表水

京都議定書

2000-09-26
国連の枠組みによる地球規模の気候変動に関する会議での京都議定書。
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT バリ協定
RT 汚染防止法
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 排出税
RT 排出量取引

京都大学研究用原子炉（*k u r*）
USE *k u r*（京都大学研究用原子）炉

京都大学高中性子束炉
1979-11-02
USE *k u h f r*（京都大学高中性子束）炉

京都大学臨界実験集合体（*k u c a*）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-06-07
USE *k u c a*（京都大学臨界実験集合体）

供給
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 可用性

供給停止

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-10-23
RT エネルギー供給
RT エネルギー保障
RT 需要供給
RT 通商停止
RT 不足

供給予備力
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

供用期間中検査

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-04-12
BT1 査察
RT 原子炉メンテナンス
RT 非破壊試験

RT 炉内機器
競合タンパク結合
USE *c p b*（競合タンパク結合）

競争

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-07-07
個体間の競争、すべての領域で使用される。
UF 市场占有率
RT カルテル
RT 挙動
RT 経済学
RT 個体群動態
RT 再販業者
RT 小売業者
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合
RT 生態遷移
RT 反トラスト法
RT 販売
RT 販売業者
RT 貿易

共押出法

*BT1 押出し加工

共重合

異なる種類の分子の重合。
*BT1 重合

共重合体

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
*BT1 有機高分子

共晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 相転移材料
RT 偏晶

共振器

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1979-02-27
*BT1 電子装置
NT1 スプリットリング共振器
NT1 空洞共振器
NT2 超伝導空洞共鳴器
RT パルス技術
RT マイクロ波装置
RT 共鳴
RT 高周波系
RT 振動子

共生

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1976-05-13
生物学に限定。
UF 相利作用
UF 片利共生
NT1 菌根
RT フランキア属
RT 根粒菌属
RT 植物
RT 生態学
RT 生物学
RT 動物
RT 捕食者・被食者相互作用

共生星

1983-03-15
本質的に異なるスペクトルクラスを持つ物体。
BT1 恒星
RT 降着円盤
RT 連星

共析晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 偏析反応

共沈

*BT1 沈降
RT 凝結
RT 合着

共同原子力発電会社ネッカー

USE ネッカー 1 号炉
共同市場
1997-01-28
1994 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 域内市場

共燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-08-04
ボイラーの中で、例えば、石炭やバイオマスの 2 つの燃料を同時に燃焼。
UF 混合燃焼
*BT1 燃焼

共沸混合物

RT 蒸留
RT 沸点

共謀関係

RT レジエ極
RT 散乱

共鳴

UF アナログ共鳴（アイソバリック）
NT1 サイクロトロン共鳴
NT2 アズベル・カーナー共鳴
NT2 イオンサイクロトロン共鳴
NT2 電子サイクロトロン共鳴
NT1 フェルミ共鳴
NT1 ヘリコン共鳴
NT1 核四極子共鳴
NT1 巨大共鳴
NT1 混成共鳴
NT1 磁気共鳴
NT2 フェリ磁気共鳴
NT2 核磁気共鳴
NT3 音響 *n m r*（核磁気共鳴）
NT3 *t d*（時間領域）*n m r*
NT2 強磁性共鳴
NT2 電子スピン共鳴
NT3 音響 *e s r*（電子スピン共鳴）
NT2 *e l d o r*（電子-電子二重共鳴法）
NT2 *e n d o r*（電子核二重共鳴）
NT1 準位混合共鳴
NT1 中間共鳴
NT1 電気共振
NT2 常誘電性共鳴
RT バンプインテール不安定性
RT マルチレベル分析
RT モード変換

RT ライヒ・ムーア公式
RT 巨大共鳴模型
RT 共振器
RT 共鳴蛍光
RT 共鳴散乱
RT 共鳴積分
RT 共鳴粒子
RT 同期化
RT 同調
RT 倍音

共鳴イオン化質量分光学
INIS: 1986-03-04; *ETDE:* 1985-04-24
SF *r i m s* (共鳴イオン化質量分光学)
*BT1 質量分析
RT *i c p* 質量分析

共鳴グループ方法
*BT1 変分法
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核反応速度論
RT 散乱
RT 二体問題

共鳴レーザーイオン源
2018-02-26
*BT1 レーザーイオン源

共鳴を逃れる確率
RT ダンコフ補正
RT 増倍率

共鳴吸収
*BT1 吸収

共鳴蛍光
INIS: 1980-07-24; *ETDE:* 1980-08-12
*BT1 蛍光発光
RT メスバウアー効果
RT 共鳴
RT 共鳴散乱

共鳴散乱
*BT1 非弾性散乱
RT 音響*e s r* (電子スピン共鳴)
RT 音響*n m r* (核磁気共鳴)
RT 共鳴
RT 共鳴蛍光
RT 深非弾性散乱

共鳴試験炉サバンナ
USE *r t r* 炉

共鳴状態
USE エネルギー準位

共鳴積分
BT1 積分
RT 共鳴

共鳴中性子
1996-01-24
*BT1 中性子
RT 核分裂率
RT 中速中性子
RT 中速中性子炉

共鳴粒子
*BT1 ハドロン
NT1 エキゾチック共鳴
RT ダリッツプロット
RT デック効果

RT ブリズムプロット
RT 共鳴

共役点
USE 地磁気共役

共有結合性
USE 共有原子価

共有原子価
UF 共有結合性
RT 結合エネルギー

協定
UF 条約
NT1 国際協定
NT2 原子力協定
NT2 多国間協定
NT3 パリ協定
NT3 リオ宣言
NT3 京都議定書
NT3 原子力の安全に関する条約
NT3 *b c o c l m c n m* (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT3 *b c o l o n s* (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT3 *b c s t p c* (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT3 *c a n a r e* (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT3 *c e n n a* (原子力事故早期通報条約)
NT3 *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)
NT3 *c s c n d* (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
NT3 *l c p m p d p w* (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT3 *p c o t p l* (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT3 *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)
NT3 *u n f c c c* (国連気候変動枠組条約)
NT3 *v c o c l n d* (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)
NT2 二国間条約
NT2 *i a e a* 協定
NT1 損失補償協定
RT リース契約
RT 勧告
RT 規則
RT 協力
RT 契約
RT 交渉
RT 行政手続
RT 実施
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 法律

協同組合
INIS: 2000-06-27; *ETDE:* 1980-01-15
関連業界や公益事業体に対するディスクリプタと組み合わせて用いよ。
UF 石油協同組合
UF 電気協同組合
UF 農業協同組合
RT マーケット
RT 協力
RT 社会経済的要因
RT 小規模事業者
RT 電気事業
RT 独占
RT 農場

協力
INIS: 1986-07-10; *ETDE:* 1979-12-17
NT1 機関間協力
NT1 合併事業
NT1 国際協力
NT1 政府間協力
NT1 地域協力
RT 協定
RT 協同組合
RT 研究施設内比較
RT 連携研究プログラム

協力自発放射
INIS: 1993-11-05; *ETDE:* 2002-06-13
USE 超放射

境界条件
UF 漸近条件
NT1 マルシャーク境界条件
NT1 移動界面境界条件
RT コーシー問題
RT ファイ 4 場理論
RT 境界値問題
RT 漸近解
RT 微分方程式

境界層
BT1 層
NT1 プラズマスクレイブ・オフ層
RT ヌッセルト数
RT プラズマさや
RT プラズマ圏界面
RT プラズマ表面波
RT プラントル数
RT レイノルズ数
RT ロスラント近似
RT 圏界面
RT 流体流動

境界値問題
INIS: 1985-07-22; *ETDE:* 1976-05-13
1976 年 5 月から *E T D E* の有効なディスクリプタであった。*I N I S* では、1982 年 4 月まで、*BOUNDARY CONDITIONS* がこの概念を表現するために使用された。その後 1985 年 7 月まで、*BOUNDARY VALUE PROBLEMS* がこの概念を表現するために使用された。
NT1 ディリクレの問題
RT コーシー問題
RT 境界条件
RT 微分方程式

境界要素法
INIS: 1992-01-22; *ETDE:* 1992-02-14
*BT1 有限要素法

RT コンピュータ計算
RT 計算格子
RT 差分法
RT 数学

境界（結晶粒）
USE 粒界

境膜冷却
BT1 冷却

峡谷
2008-04-29
崖や高層ビルのような2つのほぼ平行に高い障害物間の溝。
NT1 海底峡谷
RT 高層ビル
RT 山
RT 市街地
RT 谷
RT 地形

強イオン化ガス
1 0-4 以上のイオン化因子。
*BT1 イオン化気体

強い相互作用
*BT1 基本相互作用
NT1 荷電交換相互作用
NT1 周辺衝突
RT クォーク・グルオン相互作用
RT チュー・ロー理論
RT ハドロン・ハドロン相互作用
RT ハドロン粒子崩壊
RT 荷電独立性
RT 壊滅
RT 強結合模型
RT 再散乱
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT c i mモデル

強さ（極限）
1980-05-14
USE 極限強さ

強さ（衝撃）
USE 衝撃強度

強化プラスチック
*BT1 プラスチック
*BT1 強化材

強化回復（生物学的）
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1992-01-09
USE 生物学的回復

強化材
UF 材料（補強）
BT1 材料
NT1 強化プラスチック
NT1 鉄筋コンクリート
RT 建築材料
RT 複合材料

強化放射兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
UF 中性子爆弾
*BT1 核兵器
RT 核戦争, 放射能戦

強吸収模型
*BT1 原子核模型

強結合模型
*BT1 粒子模型
RT カップリング
RT 強い相互作用
RT 弱いカップリング模型

強減衰重イオン反応
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 深非弾性重イオン反応

強磁性
UF 核強磁性
BT1 磁性
NT1 ミクト磁性
RT キュリー点
RT ハイゼンベルグ模型
RT ハバード模型
RT フェリ磁性
RT 強磁性共鳴
RT 反強磁性

強磁性共鳴
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 磁気共鳴
RT 強磁性
RT 強磁性物質

強磁性物質
UF 物質（強磁性）
*BT1 磁性材料
RT スピングラス状態
RT 強磁性共鳴
RT 磁性半導体
RT 反強磁性体材料

強磁性流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997 年3月まで、MAGNETIC LIQUIDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 液体
USE 磁性材料

強心配糖体
INIS: 2000-03-27; ETDE: 1981-04-20
UF 強心配糖体
*BT1 強心薬
*BT1 配糖体
NT1 ジギタリス配糖体
NT2 ジギトキシン
NT2 ジゴキシン
NT1 ストロファンチン（多環式化合物）
NT2 ウワバイン

強心配糖体
USE 強心配糖体

強心薬
UF ストロファンチン
*BT1 心血管治療薬
NT1 アドレナリン
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
NT1 強心配糖体
NT2 ジギタリス配糖体
NT3 ジギトキシン
NT3 ジゴキシン
NT2 ストロファンチン（多環式化合物）
NT3 ウワバイン
RT ステロイド

RT 心臓

強制
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
力による強制、制約、または説得。1994 年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 法的側面

強制関数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
系または系構成要素に加わる力。1997 年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 関数

強制対流
強制対流による熱伝達。
UF 機械式通風冷却塔
UF 強制通風式冷却塔
*BT1 対流
RT ヌッセルト数
RT レイリー数

強制通風式冷却塔
2000-04-12
1997 年3月まで、MECHANICAL DRAFT COOLING TOWERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 強制対流
USE 冷却塔

強制分極法検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
励磁電流パルスまたはアースインピーダンスの低周波数変動の停止後、地面の電圧のゆっくりとした減衰の測定を含む探査法。
*BT1 電気検層
RT 電気探査

強制力
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-11-01
RT コンプライアンス
RT 違反
RT 汚染規制
RT 規則
RT 公害防止局
RT 行政手続
RT 実施
RT 米国スーパーファンド法
RT 法的側面
RT 法律

強制冷却方式リミタ
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25
BT1 リミッタ
RT ヘリウム灰

強中性子発生装置 l i n a c
1996-07-18
1997 年3月まで、ING LINAC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 線形加速器
USE 中性子源

強直性脊椎炎
USE 脊椎炎

強度関数
BT1 関数
RT エネルギー準位
RT 振動子強度

強度（せん断）

USE せん断特性

強度（圧縮）

USE 圧縮強度

強度（引張）

USE 引張特性

強度（曲げ）

USE 曲げ強度

強度（耐力）

USE 耐力強度

強度（破壊）

USE 破壊特性

強膜

USE 眼

強誘電性物質

UF 物質（強誘電性）

*BT1 誘電材料

RT 強誘電体変換器

RT 反強誘電材料

強誘電体変換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

BT1 直接エネルギー変換器

RT 強誘電性物質

教育

UF 教示

NT1 訓練

NT2 eラーニング

RT マニュアル

RT 安全文化

RT 学習

RT 技術移転

RT 教育ツール

RT 子供

RT 青年期

RT 文教施設

教育ツール

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1977-06-21

学習や理解の促進を助けることを意図した映画、スライド、またはコンピュータ媒体などの活動または材料。

UF カリキュラムガイド

UF ツール（教育的）

RT 教育

RT 訓練

RT 展示品

RT 文教施設

教育施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 文教施設

教示

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE 教育

橋

1991-09-25

BT1 機械的構造

RT 道路

橋絡（電氣的）

USE 電橋

狂犬病

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

*BT1 ウイルス性疾患

*BT1 脳炎

RT ウイルス

RT 中枢神経系

胸部

USE 胸部

胸管

USE リンパ管

胸腺

BT1 リンパ系

*BT1 器官

RT カルシトニン

RT リンパ球

RT 胸腺セル

RT 胸腺細胞

RT 胸腺摘除術

RT 胸部

RT 縦隔

RT 免疫系疾患

胸腺セル

*BT1 体細胞

RT 胸腺

胸腺核酸

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核酸

胸腺細胞

*BT1 体細胞

RT 胸腺

胸腺酸

USE チモール

胸腺摘除術

*BT1 外科

RT 胸腺

RT 免疫

胸部

1999-04-06

UF 胸部

BT1 体

NT1 縦隔

RT 横隔膜

RT 胸腺

RT 胸膜

RT 呼吸器系

RT 心臓

RT 乳腺

RT 肺

胸膜

*BT1 しょう膜（漿膜）

RT 胸部

RT 縦隔

RT 肺

興奮剤（中枢神経系）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-04-20

USE 蘇生薬

鏡

1975-10-09

1975年1月から1996年3月まで、FLAT MIRRORSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 平面鏡

NT1 フレネル反射鏡

NT1 レーザー鏡

NT1 加熱ミラー

NT1 静電ミラー

RT 光学系

RT 光学的性質

RT 太陽光集光器

RT 太陽熱反射鏡

RT 反射

RT 放物面反射鏡

RT 望遠鏡

鏡映核

BT1 原子核

RT 同重核

鏡像異性体

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19

分子構造が互いに鏡像関係にある化学化合物もしくは結晶のペア。

UF キラル分子

UF 右旋性左旋性光学異性体

UF 光学異性体

UF 光学対照地

BT1 異性体

RT 立体化学

鏡（磁氣）

USE 磁気鏡

凝灰岩

圧縮された火砕流堆積物や火山灰やほこり。

*BT1 火山岩

凝結

UF コロイド凝固

UF 凝固（コロイド）

*BT1 沈降

RT 解こう剤

RT 共沈

凝結核

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-04-06

地球の大気中の塵などのように、ガスが凝縮した小さな粒子。

RT エアロゾル

RT エイトケン核

RT 気象学

RT 蒸気凝縮

RT 粒子

凝血

USE 血液凝固

凝固点

USE 融点

凝固点降下

USE 凝固点降下法

凝固点降下法

溶質の分子量または溶液の特性を決定するために、溶媒中の溶質により作り出された凝固点降下の測定。

UF 凝固点降下

RT 分子量

凝固（コロイド）

USE 凝結

凝固（血液）

USE 血液凝固

凝集

1985-12-10
UF 集約
RT ペレット化
RT 解こう剤
RT 結晶化
RT 合着
RT 焼結
RT 成型
RT 造粒
RT 沈降
RT 突固め
RT 粘結
RT 付着
RT 粒度

凝集バーナー式ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
USE 粘着灰プロセス

凝集素

1999-01-21
BT1 抗体
NT1 赤血球凝集素
NT2 コンカナバリン a
NT2 植物性赤血球凝集素

凝集反応
USE 抗原抗体反応

凝縮シクロアルカン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルカン

凝縮器
2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 圧縮機
SEE 蒸気凝縮器
SEE 熱交換器

凝縮器 (アイス使用)
INIS: 1977-01-25; ETDE: 2002-06-13
ヒートシンクとして氷を利用した蒸気凝縮器。
USE アイスコンデンサ

凝縮器 (蒸気)
USE 蒸気凝縮器

凝縮器 (水蒸気)
USE 水蒸気凝縮器

凝縮箱

RT 圧力抑制
RT 原子炉安全
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気凝縮
RT 制御装置

凝縮粒子計数器

2013-12-13
*BT1 大気汚染モニター
RT エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター

凝縮 (蒸気)
USE 蒸気凝縮

曉新世
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

業務災害

BT1 事故

局在 (生物学的)
USE 生物学的局在

局所降下

UF 近接降下物
BT1 放射性降下物
RT シェルター
RT 外部照射
RT 核兵器
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 民間防衛

局所性

RT ファイ 4 場理論
RT 場の量子論
RT 非局所ポテンシャル

局所熱平衡
USE l t e (局所熱平衡)

局部銀河
USE 天の川

局部照射

UF 遮蔽臓器
*BT1 外部照射
RT 遠達放射効果
RT 空間的線量分布
RT 部分照射

局部星雲群
USE 銀河

局部沸騰
USE サブクール沸騰

局部放射効果

*BT1 生物学的放射線効果
NT1 放射性皮膚炎
NT1 放射線やけど
NT1 放射線骨壊死
RT 部分照射

曲げ

BT1 変形
RT 曲げ強度

曲げ強度

UF 強度 (曲げ)
BT1 機械的性質
RT たわみ性
RT 曲げ

曲線
USE ダイアグラム

曲線座標

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
BT1 座標
NT1 磁束座標
RT リーマン空間
RT 計量

極カスプ

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1978-03-08
RT オーロラオーバル
RT 地球磁気圏

RT 電子降下
RT 電離層
RT 陽子降下

極サブストーム
USE 地磁気湾形

極冠オーロラ

BT1 オーロラ
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯
RT 電離層
RT 南極地帯
RT 北極地帯

極冠吸収

UF 極電波切れ
UF p c a (極冠吸収)
*BT1 吸収
RT 極地域
RT 太陽粒子
RT 電波放射

極限強さ

1980-05-14
UF 強さ (極限)
BT1 機械的性質
RT 引張特性

極限值

理論的あるいは実験的に決定された物理的性質に関する上限およびまたは下限。
SF 制約
RT 核特性
RT 熱力学的性質
RT 粒子特性

極限破砕

UF 破砕 (極限)
UF 累積効果
BT1 仮説
RT ローレンツ変換
RT 実験室系
RT 漸近解
RT 多重発生
RT 包括的相互作用
RT 粒子模型

極光ヒス

*BT1 電磁放射線
RT ホイッスラー電波
RT 電離層

極紫外線

波長領域 4 0 0 − 1 0 0 オングストローム。
UF x u v (極紫外線)
*BT1 紫外線
RT 極紫外線スペクトル

極紫外線スペクトル

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1986-11-20
*BT1 紫外スペクトル
RT 吸収分光学
RT 極紫外線
RT 構造的化学分析
RT 電子構造

極小磁界配位

UF 磁気井戸
*BT1 開放型磁気配位
RT イオンリング

RT t l m配位

極性ガスパロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

RT カナダ

RT パイプライン

RT 天然ガス

極性化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

極性、または電気的特性の局所的な差を示したり、1 つ以上の原子間の原子価結合に関連する双極子モーメントを持っている化合物。

NT1 双性イオン化合物

RT 双極子

RT 電荷

RT 有機化合物

極性溶媒

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 溶媒

極値問題

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

RT 数学

極地域

BT1 氷雪圏

NT1 南極地帯

NT2 南極大陸

NT1 北極地帯

RT 寒帯領域

RT 極冠吸収

極超音速流

BT1 流体流動

極超短波放射

1999-10-15

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射

1993-11-08

USE マイクロ波放射

極超短波放射 (高周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射 (低周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波放射 (0 1 - 1 0 0 g h z)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射 (1 0 0 - 1 0 0 0 m h z)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波 (高周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波 (低周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極低圧

SEE 圧力領域ミリ p a

SEE 圧力領域 p a

極低温

1992-01-23

1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0 0 1 3 - 0 0 6 5 k)

極低温ケーブル

1985-12-10

1986 年まで、SUPERCONDUCTING

CABLES がこの概念を表現するために使用された。

UF 低温ケーブル

*BT1 電気ケーブル

RT 超伝導ケーブル

極低温記憶装置

BT1 記憶装置

極電波切れ

USE 極冠吸収

桐油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-21

*BT1 油

RT 合成燃料

勤務日

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-31

1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1991 年 12 月から

1993 年 8 月まで、ALTERNATIVE WORK

SCHEDULES もしくは WORKING

CONDITIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

RT 個人

RT 雇用

RT 仕事

RT 選択的勤務時間制

RT 労働条件

均一系触媒作用

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1984-07-20

単相内で発生する触媒作用、通常は気体や液体。

BT1 触媒作用

均一混合物

1999-10-11

*BT1 混合物

NT1 溶液

NT2 プロセス解決

NT2 固溶体

NT2 高張液

NT2 浸出液

NT2 水溶液

NT2 等張液

NT2 燃料溶液

均質プラズマ

BT1 プラズマ

均質化方法

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1981-08-04

原子炉内の全体的な磁束分布の計算に使用するため、同等の均質化されたパラメータが作り出される、炉心の不均一性が独立した計算で考慮される方法。

BT1 計算法

RT 原子炉格子パラメーター

RT 中性子拡散方程式

RT 中性子束

RT 中性子輸送理論

RT 非均質効果

均質原子炉

BT1 原子炉

NT1 液体均質炉

NT2 水均質炉

NT3 アーガス炉

NT3 ギドラ炉

NT3 ネバダ大学炉

NT3 a i - l - 7 7 炉

NT3 b e r - 2 号炉

NT3 b y u l - 7 7 炉

NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT3 d r - 1 号炉

NT3 f r f 炉

NT3 h r e - 2 炉

NT3 j r r - 1 号炉

NT3 k e w b 炉

NT3 k s t r 炉

NT3 n c s c r - 1 号炉

NT3 p r n c - l - 7 7 炉

NT3 s u p o 炉

NT3 w r r r 炉

NT1 気体燃料炉

NT2 プラズマコアアセンブリ

NT2 電球炉

NT2 同軸流れ炉

NT1 固体均質号炉

NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

NT3 a g n 2 0 1 c o s t a n z a (研究炉)

NT3 a g n - 201 k 炉

NT2 トリガ型原子炉

NT3 カルティニー p p n y 炉

NT3 ガルフ・トリガマーク 3 型炉

NT3 コーネル・トリガマーク 2 型炉

NT3 コロラド・トリガマーク 3 型炉

NT3 ダウ・トリガマーク 1 型炉

NT3 トリガ型テキサス炉

NT3 トリガ型ブラジル炉

NT3 トリガ型ベテラン炉

NT3 トリガー 1 型アリゾナ炉

NT3 トリガー 1 型カリフォルニア炉

NT3 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

NT3 トリガー 1 型ハノーバー炉

NT3 トリガー 1 型ハンフォード炉

NT3 トリガー 1 型ミシガン炉

NT3 トリガー 2 型イリノイ炉

NT3 トリガー 2 型ウィーン炉

NT3 トリガー 2 型カンザス炉

NT3 トリガー 2 型ソウル炉

NT3 トリガー 2 型ダラト炉

NT3 トリガー 2 型パヴィア炉

NT3 トリガー 2 型バングラデシュ炉

NT3 トリガー 2 型バンドン炉

NT3 トリガー 2 型ピテシュチ炉

NT3 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉

NT3 トリガー 2 型マインツ炉

NT3	トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT3	トリガー 2 型ローマ炉
NT3	トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT3	トリガー 2 型立教大学炉
NT3	トリガー 2 型炉
NT3	トリガー 3 型サラサール炉
NT3	トリガー 3 型ソウル炉
NT3	トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT3	トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
NT3	トリコ炉
NT3	a f r r i 炉
NT3	a t p r 炉
NT3	f i r - 1 号炉
NT3	f r f - 2 号炉
NT3	f r n 炉
NT3	l o p r a 炉
NT3	m a - r 1 炉
NT3	n s c r 炉
NT3	o s t r 炉
NT3	p r p r 炉
NT3	p s t r 炉
NT3	r t p 炉
NT3	t r i c o i i 炉
NT3	u c b r r 炉
NT3	u w n r 炉
NT3	w s u r 炉
NT2	ペブルベッド炉
NT3	a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3	t h t r - 3 0 0 炉
NT3	v g - 4 0 0 炉
NT3	v g r - 5 0 炉
NT2	ロマシュカ電源用原子炉
NT2	出力過渡炉試験炉
NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2	a k r - 1 号炉
NT2	a n e x 炉
NT2	e b o r 炉
NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2	s h c a 炉
NT2	s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT1	燃料分散炉
NT2	スラリー原子炉
NT2	流動層原子炉

均質原子炉実験 2

2000-04-12
USE h r e - 2 炉

禁止命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 行政手続

禁制遷移

UF 遷移 (禁制)
BT1 エネルギー準位遷移
RT 選択規則
RT 崩壊

筋芽細胞

BT1 筋肉
RT 心筋 (解剖学)

筋質細網

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09
*BT1 小胞体
RT 筋肉

筋組織

1996 年 4 月まで、ANIMAL TISSUES の代
わりに TISSUES がこの概念を表現するた
めに使用された。
USE 筋肉
USE 動物組織

筋肉

UF 筋組織
NT1 横隔膜
NT1 筋芽細胞
NT1 心筋 (解剖学)
RT アクチン
RT けん (腱)
RT トロポミオシン
RT ミオグロビン
RT 筋質細網
RT 筋肉腫
RT 四肢
RT 身体運動
RT 舌
RT 旋毛虫症
RT 放射線症候群

筋肉腫

*BT1 肉腫
NT1 横紋筋肉腫
RT 筋肉

筋肉注射

*BT1 注射

筋膜

*BT1 結合組織

緊急シャワー

USE 安全シャワー

緊急時

USE 事故

緊急時省エネルギー条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE エネルギー保存
USE 緊急時対応計画

緊急時石油配分条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
SEE 緊急時対応計画

緊急時即応準備法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 米国緊急事態対応法

緊急時対応計画

1995-05-10
1985 年 8 月まで、EMERGENCY
PROVISIONS がこの概念を表現するた
めに使用された。
UF 緊急時省エネルギー条例
UF 非常装備
SF 緊急時石油配分条例
RT アクシデントマネジメント
RT 安全
RT 緊急避難
RT 計画
RT 原子炉事故
RT 国際原子力事象評価尺度

RT 周辺地域
RT 米国緊急事態対応法
RT 放射能事故

緊急停止制御棒

USE スクラム棒

緊急避難

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-03-23
保護対策として、場所や地域からの人々
の組織化された撤退。
RT 緊急時対応計画
RT 経路指示
RT 坑内救護
RT 事故
RT 周辺地域
RT 住民移住
RT 民間防衛

緊密砂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 砂岩
USE 透過性

菌根

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1977-06-02
菌類や植物の根の共生関係。
BT1 共生
RT ニセアカシア
RT フランキア属
RT 菌類

菌糸体

BT1 植物組織
RT 菌類

菌体内毒素

*BT1 毒素
RT バクテリア
RT 多糖類
RT 伝染性

菌類

1997-06-19
UF かび
BT1 植物
NT1 きのこと
NT1 ポリボラス・ベルシカラー
NT1 モジホコリ属
NT1 真菌類
NT2 アオカビ属
NT2 アカパンカビ属
NT2 アスペルギルス属
NT2 ウスチラゴ属
NT2 ウドンコ病菌
NT2 クモノスカビ属
NT2 トリコデルマ属
NT3 トリコデルマ ビリデイ
NT2 ファネロカエテ属
NT2 フザリウム
NT2 酵母
NT3 カンジダ属
NT3 サッカロミセス属
NT4 出芽酵母
NT3 トルラ
NT2 地衣類
NT1 粘菌類
RT バイオ吸着剤
RT マイコトキシン
RT ワクチン
RT 寄生者
RT 菌根

<i>RT</i>	菌糸体	<i>NT1</i>	半古典論近似
<i>RT</i>	菌類病	<i>NT1</i>	乱雑位相近似
<i>RT</i>	殺菌薬	<i>NT1</i>	f s c 近似
<i>RT</i>	真菌症	<i>NT1</i>	w k b 近似
<i>RT</i>	白癬	近似 (ひずみ波)	
<i>RT</i>	病原体	<i>ETDE:</i> 2002-06-07	
<i>RT</i>	分生子	USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)	
<i>RT</i>	胞子	近似 (ボーア)	

菌類病

<i>INIS:</i> 1982-12-08; <i>ETDE:</i> 1981-01-12			
*BT1 感染症			
<i>NT1</i> 真菌症			
<i>NT1</i> 白癬			
<i>RT</i> 移植片対宿主病			
<i>RT</i> 菌類			
<i>RT</i> 殺菌薬			

近畿大学研究用原子炉u t r - 1 0 炉			
2000-04-12			
USE 近畿大学研究用原子炉u t r - 1 0 - k i n k i 炉			

近畿大学研究用原子炉U T R - 1 0 - K I N K I 炉

近畿大学原子力研究所、東大阪、大阪府、 、日本。			
<i>UF</i> 近畿大学研究用原子炉u t r - 1 0 炉			
*BT1 アルゴノート型炉			
*BT1 訓練用原子炉			
*BT1 研究炉			
*BT1 熱中性子炉			

近紫外線

波長領域 4 0 0 0 - 2 0 0 0 オングストローム。			
*BT1 紫外線			

近似

<i>INIS:</i> 2006-02-06; <i>ETDE:</i> 2006-01-31			
このワードブロック内の下位語のディスクリプタの使用が推奨される。			
<i>BT1</i> 計算法			
<i>NT1</i> アイコナル近似			
<i>NT1</i> インパルス近似			
<i>NT1</i> ゼロ範囲近似			
<i>NT1</i> ディラック近似			
<i>NT1</i> ハートリー・フォック法			
<i>NT1</i> はしご近似			
<i>NT1</i> バデ近似			
<i>NT1</i> ブリンクマン・クラマース近似			
<i>NT1</i> ブロークンペア近似			
<i>NT1</i> ボルン・オッペンハイマー近似			
<i>NT1</i> ボルン近似			
<i>NT2</i> 結合チャンネルボルン近似			
<i>NT2</i> d w b a (ひずみ波ボルン近似)			
<i>NT1</i> ロスラント近似			
<i>NT1</i> 案内中心近似			
<i>NT1</i> 球面調和関数法			
<i>NT2</i> p 1 近似			
<i>NT2</i> p 2 近似			
<i>NT2</i> p 3 近似			
<i>NT1</i> 瞬間近似			
<i>NT1</i> 単一ボール近似			
<i>NT1</i> 断熱近似			
<i>NT1</i> 朝永近似			
<i>NT1</i> 直線バス近似			
<i>NT1</i> 透熱近似			
<i>NT1</i> 同値光子近似			

金 173

1983-09-01	
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体	
*BT1 奇偶核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	

金 174

1983-09-01	
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体	
*BT1 奇奇核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	

金 175

<i>ETDE:</i> 1975-08-19	
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体	
*BT1 奇偶核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	

金 176

<i>ETDE:</i> 1975-08-19	
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 奇奇核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 奇偶核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 奇奇核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 奇偶核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 180

*BT1 奇奇核	
*BT1 金同位体	
*BT1 中重核	
*BT1 電子捕獲放射性同位体	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体	
*BT1 奇偶核	
*BT1 金同位体	
*BT1 重い核	
*BT1 電子捕獲放射性同位体	
*BT1 秒寿命放射性同位体	

金 182

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体	
*BT1 奇奇核	

- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 183

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 184

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 185

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 186

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 187

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 187 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

金 188

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 189

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 190

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 191

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

金 192

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

金 193

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 193 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 194

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 194 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 195 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 196

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 196 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 197

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 197 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

金 197 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 イオンビーム

金 197 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重いオン反応

金 198

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT ラジオコロイド

金 198 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 199

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 199 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 200

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 201

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 202

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 203

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 204

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 205

- 1994-04-11
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 金同位体
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

金イオン

- *BT1 イオン

金ケイ化物

- INIS: 1985-01-17; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 金化合物

金化合物

- 1997-06-17
- UF 金酸塩
 - BT1 遷移元素化合物
 - NT1 テルル化金
 - NT1 ハロゲン化金
 - NT2 フッ化金
 - NT2 ヨウ化金
 - NT2 塩化金
 - NT2 臭化金
 - NT1 金ケイ化物
 - NT1 金水素化物
 - NT1 酸化金

金基合金

- *BT1 金合金
- NT1 パラオ合金

金魚

- UF フナ属
- *BT1 魚類

金紅石

- *BT1 酸化鉍物
- *BT1 放射性鉍物
- RT 酸化チタン

金鉱石

- BT1 鉱石

金合金

- 1995-02-27
- 1 %以上の金 (Au) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
 - NT1 金基合金
 - NT2 パラオ合金
 - NT1 金添加合金

金山ー 1 号炉

- INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31
- 台北、台湾。1991 年は、QINSHAN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1991 年以前は、CHINSAN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 沸騰水型原子炉

金山ー 2 号炉

- INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31
- 台北、台湾。1991 年は、QINSHAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1991 年以前は、CHINSAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 沸騰水型原子炉

金酸塩

- 1996-07-16
- 1996 年7月まで、有効なディスクリプタであった。
- USE 金化合物
 - USE 酸素化合物

金水素化物

- 1978-11-24
- *BT1 金化合物
 - *BT1 水素化物

金星

- BT1 惑星

金銭的誘因

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-12-16
- 1981 年1月から1997 年3 月まで、LOAN GUARANTEES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1979 年5 月から1997 年4 月まで、SUBSIDIES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- UF ローン保証
 - UF 固定資産税控除
 - UF 補助金
 - SF 誘因
 - NT1 税額控除
 - RT 経済学
 - RT 減価償却
 - RT 国家省エネルギー優遇法
 - RT 資金回収期間
 - RT 資金調達
 - RT 社会経済的要因
 - RT 税
 - RT 米国エネルギー税条例
 - RT 米国景気回復税条例
 - RT 米国減耗控除
 - RT 法的側面

金属イオン封鎖剤

- USE e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

金属ガス蓄電池

- 1997-06-17
- *BT1 蓄電池
 - NT1 アルミニウム空気蓄電池
 - NT1 カドミウム空気蓄電池
 - NT1 ニッケル水素電池
 - NT1 リチウム・水・空気蓄電池
 - NT1 リチウム塩素蓄電池
 - NT1 亜鉛塩素蓄電池
 - NT1 亜鉛空気蓄電池
 - NT1 銀・水素蓄電池

- NT1 鉄・空気蓄電池
- RT 燃料電池

金属ガラス

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-01-21
- 溶融材料の高速冷却によって生成されたアモルファス合金。
- UF ガラス金属
 - UF ガラス状合金
 - UF メットガラス
 - RT ガラス
 - RT ガラス固化
 - RT 合金
 - RT 無定形状態

金属タンパク質

- INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-17
- *BT1 タンパク質
 - NT1 セルロプラスミン
 - NT1 トランスフェリン
 - NT1 フェリチン
 - NT1 フェレドキシン
 - NT1 ヘモシアニン
 - NT1 ラクトフェリン
 - NT1 ルブレドキシン
 - NT1 金属結合性タンパク質
 - NT1 血鉄素
 - RT 金属元素
 - RT 複合体

金属・金属酸化物蓄電池

- 1992-10-02
- *BT1 蓄電池
 - NT1 ニッケル・カドミウム蓄電池
 - NT1 ニッケル・亜鉛蓄電池
 - NT1 亜鉛マンガング蓄電池
 - NT1 銀・カドミウム蓄電池
 - NT1 銀・亜鉛電池
 - NT1 鉄・ニッケル蓄電池

金属・金属蓄電池

- 2000-04-12
- *BT1 蓄電池

金属・絶縁体太陽電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- USE m i 太陽電池

金属・絶縁体半導体太陽電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- USE m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

金属・半導体太陽電池

- INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
- USE m s 太陽電池

金属・非金属蓄電池

- 1996-06-19
- *BT1 蓄電池
 - NT1 ナトリウム硫黄蓄電池
 - NT1 リチウムポリマー電池
 - NT1 リチウム・銅塩化物蓄電池
 - NT1 リチウム・硫黄電池
 - NT1 亜鉛臭素蓄電池

金属学

- より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。FABRICATION をも見よ。
- NT1 抽出冶金学
 - NT2 乾式冶金
 - NT3 フッ化物揮発法
 - NT3 塩化物揮発法

NT2 湿式製錬
NT1 電気冶金
NT1 物理冶金学
NT1 粉末冶金
RT 冶金効果
RT 帯域精製

金属間化合物

1995-11-22
2種類以上の金属によって構成される化合物。成分元素の違いは、位相の進行、結晶構造の異なりを伴う。(METAL)
ALLOYS 形式のディスクリプタで構成金属を表現せよ。
UF 電子化合物
BT1 合金
NT1 セメントタイト
RT アンチモン化合物
RT ケイ化合物
RT セレン化合物
RT テルル化合物
RT ヒ化合物
RT ホウ化合物
RT ラーベス相
RT 半金属元素

金属結合性タンパク質

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-25
重金属の解毒を制御する低分子量の金属結合タンパク質。
*BT1 金属タンパク質
RT 金属元素

金属元素

BT1 元素
NT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
NT2 アインスタインウム
NT2 アクチニウム
NT2 アメリシウム
NT2 ウラン
NT3 アルファ・ウラン
NT3 ガンマ・ウラン
NT3 ベータ・ウラン
NT3 天然ウラン
NT3 濃縮ウラン
NT4 高濃縮ウラン
NT4 中等度濃縮ウラン
NT4 低濃縮ウラン
NT3 劣化ウラン
NT2 カリフォルニウム
NT2 キュリウム
NT2 トリウム
NT3 アルファ・トリウム
NT3 ベータ・トリウム
NT2 ネプツニウム
NT3 アルファ・ネプツニウム
NT3 ガンマ・ネプツニウム
NT2 ノーベリウム
NT2 バークリウム
NT2 フェルミウム
NT2 プルトニウム
NT3 アルファ・プルトニウム
NT3 イプシロン・プルトニウム
NT3 ガンマ・プルトニウム
NT3 デルタ・プルトニウム
NT3 ベータ・プルトニウム
NT2 プロトアクチニウム
NT2 メンデレビウム
NT2 ローレンシウム
NT1 アルカリ金属

NT2 カリウム
NT2 セシウム (cesium)
NT2 ナトリウム
NT2 フランシウム
NT2 リチウム
NT2 ルビジウム
NT1 アルカリ土類金属
NT2 カルシウム
NT2 ストロンチウム
NT2 バリウム
NT2 ベリリウム
NT2 マグネシウム
NT2 ラジウム
NT1 アルミニウム
NT1 アンチモン
NT1 インジウム
NT1 カドミウム
NT1 ガリウム
NT1 ゲルマニウム
NT2 ゲルマネン
NT1 スクラップ金属
NT1 スズ
NT1 タリウム
NT1 ビスマス
NT1 ポロニウム
NT1 亜鉛
NT1 液体金属
NT1 鉛
NT1 希土類
NT2 イッテルビウム
NT2 エルビウム
NT2 ガドリニウム
NT2 サマリウム
NT2 ジスプロシウム
NT2 セリウム
NT3 アルファ・セリウム
NT3 ガンマ・セリウム
NT3 ベータ・セリウム
NT2 ツリウム
NT2 テルビウム
NT2 ネオジム
NT2 プラセオジム
NT2 プロメチウム
NT2 ホルミウム
NT2 ユウロピウム
NT2 ランタン
NT2 ルテチウム
NT1 重金属
NT1 水銀
NT1 遷移元素
NT2 イットリウム
NT2 クロム
NT2 コバルト
NT2 ジルコニウム
NT3 アルファ・ジルコニウム
NT3 オメガ・ジルコニウム
NT3 ベータ・ジルコニウム
NT2 スカンジウム
NT2 タングステン
NT3 アルファ・タングステン
NT2 タンタル
NT2 チタン
NT3 アルファ・チタニウム
NT3 ベータ・チタニウム
NT2 テクネチウム
NT2 ニオブ
NT3 アルファ・ニオブ
NT3 ベータ・ニオブ
NT2 ニッケル
NT2 パナジウム

NT2 ハフニウム
NT3 アルファ・ハフニウム
NT3 ベータ・ハフニウム
NT2 マンガン
NT3 アルファ型マンガン
NT2 モリブデン
NT2 レニウム
NT2 金
NT2 銀
NT2 鉄
NT3 アルファ型鉄
NT3 ガンマ型鉄
NT3 デルタ型鉄
NT2 銅
NT2 白金族金属
NT3 イリジウム
NT3 オスミウム
NT3 パラジウム
NT3 ルテニウム
NT3 ロジウム
NT3 白金
NT1 耐火金属
NT2 イリジウム
NT2 オスミウム
NT2 タングステン
NT3 アルファ・タングステン
NT2 タンタル
NT2 テクネチウム
NT2 ニオブ
NT3 アルファ・ニオブ
NT3 ベータ・ニオブ
NT2 ハフニウム
NT3 アルファ・ハフニウム
NT3 ベータ・ハフニウム
NT2 モリブデン
NT2 ルテニウム
NT2 レニウム
NT2 ロジウム
RT アズベル・カーナー共鳴
RT カルボニル
RT グリューナイゼン公式
RT 金属タンパク質
RT 金属結合性タンパク質
RT 金属工業
RT 合金
RT 仕事関数
RT 半金属元素

金属減速型炉

BT1 原子炉
NT1 ベリリウム減速炉
NT2 アガタ炉
NT2 マリア炉
NT2 核燃焼炉
NT2 b r - 0 2 号炉
NT2 e b o r 炉
NT2 e w g - 1 号炉

金属工業

1992-03-10
UF 鉄鋼業
BT1 産業
RT スクラップ金属
RT 飲料産業
RT 金属元素
RT 鈹工業
RT 鑄造工場
RT 溶解炉
RT 窯業

金属酸化物半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
USE m o s 太陽電池

金属蒸気レーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-08-21
1992 年 8 月まで、GAS LASERS がこの概念を表現するために使用された。
UF 銅蒸気レーザー
*BT1 ガスレーザー

金属製工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

金属組織学

金属の表面加工や検索に関わる冶金の一部に限定。
RT エッチング
RT ミクロ構造
RT 研磨
RT 顕微鏡写真学
RT 顕微鏡法
RT 材料試験
RT 破面解析
RT 表面仕上げ

金属鋳型

2000-04-12
USE 鋳込

金属破片監視

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-12-16
炉心や冷却系において、外から入り込んだ、あるいは間違っておかれた、あるいは紛失した物体を監視する。
BT1 モニタリング
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装

金属半導体接合

2016-04-19
BT1 半導体接合
RT m s 太陽電池

金属溶射

USE スプレー塗装

金属量

2014-03-28
天文学で、天体に含まれる水素・ヘリウム以外の元素の割合を指す。
RT 宇宙化学
RT 化学組成
RT 恒星進化

金属－水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
USE 溶融金属－水反応

金添加合金

2000-04-05
1 %未満の金 (A u) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 金合金

金同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 金 169
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173

NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205

金複合物

*BT1 遷移元素複合物

金融保証

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-04-19
原子力事業者が民事責任をカバーするために持つ必要がある保険やその他の金融保証。
UF 保証 (金融)
RT 責任
RT 損害賠償
RT 保険
RT 労災補償

金緑石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
アルミン酸ベリリウム。
*BT1 酸化鉍物
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ベリリウム

銀

*BT1 遷移元素

銀 100

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 101

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 102

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 103

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 104

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 105

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 106

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 106 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
BT1 ターゲット

銀 107

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 107 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銀 107 ビーム

*BT1 イオンビーム

銀 108

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 108 ターゲット

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1976-09-21
BT1 ターゲット

銀 109

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 109 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銀 109 反応

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1988-12-05
*BT1 重イオン反応

銀 110

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 110 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-02-10
BT1 ターゲット

銀 111

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 112

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

銀 113

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体

*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 114

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 115

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 116

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 117

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 118

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 119

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 120

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 121

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 122

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体

*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 123

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 124

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 125

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 126

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 127

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 128

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 129

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 130

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 93

2008-01-16
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 94

2002-08-13

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

銀 95

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 96

1982-06-09

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 97

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 奇偶核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 98

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 99

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

銀イオン

*BT1 イオン

銀・カドミウム蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・亜鉛電池

2000-04-12

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・水素蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

*BT1 金属ガス蓄電池

銀化合物

1997-06-19

BT1 遷移元素化合物

NT1 セレン化銀

NT1 タングステン酸銀

NT1 テルル化銀

NT1 ハロゲン化銀

NT2 フッ化銀

NT2 ヨウ化銀

NT2 塩化銀

NT2 臭化銀

NT1 ヒ化銀

NT1 リン酸銀

NT1 過塩素酸銀

NT1 酸化銀

NT1 硝酸銀

NT1 水酸化銀

NT1 水素化銀

NT1 炭酸銀

NT1 窒化銀

NT1 硫化銀

NT1 硫酸銀

銀河

UF 局部星雲群

NT1 セイファート銀河

NT1 マゼラン雲

NT1 マルカリアン銀河

NT1 天の川

NT1 電波銀河

NT1 x線銀河

RT 銀河の進化

RT 銀河核

RT 銀河団

RT 星雲

RT 不輝炎物質

銀河の進化

BT1 進化

RT 宇宙

RT 宇宙膨張

RT 宇宙模型

RT 宇宙論

RT 渦理論

RT 銀河

RT 恒星進化

RT 天体物理学

RT 惑星系降着

銀河核

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

銀河の中心部。

RT 銀河

銀河系間空間

BT1 空間

RT 宇宙

RT 不輝炎物質

銀河団

UF クラスタ (銀河)

RT 銀河

銀基合金

*BT1 銀合金

銀行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 商用ビル

銀行口座

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

SEE 資金調達

銀鉱石

BT1 鉱石

銀合金

1995-02-27

1%以上の銀 (A g) を含む合金。

UF 合金－g e

*BT1 遷移元素合金

NT1 銀基合金

NT1 銀添加合金

銀添加合金

1%未満の銀 (A g) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 銀合金

銀同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 銀 100

NT1 銀 101

NT1 銀 102

NT1 銀 103

NT1 銀 104

NT1 銀 105

NT1 銀 106

NT1 銀 107

NT1 銀 108

NT1 銀 109

NT1 銀 110

NT1 銀 111

NT1 銀 112

NT1 銀 113

NT1 銀 114

NT1 銀 115

NT1 銀 116

NT1 銀 117

NT1 銀 118

NT1 銀 119

NT1 銀 120

NT1 銀 121

NT1 銀 122

NT1 銀 123

NT1 銀 124

NT1 銀 125

NT1 銀 126

NT1 銀 127

NT1 銀 128

NT1 銀 129

NT1 銀 130

NT1 銀 93

NT1 銀 94

NT1 銀 95

NT1 銀 96

NT1 銀 97

NT1 銀 98

NT1 銀 99

銀複合物

*BT1 遷移元素複合物

九州－1号炉

USE 玄海原子力1号炉

九州－2号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

USE 玄海原子力2号炉

九州－ 3 号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 川内原子力 1 号機

九州－ 4 号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-18
USE 玄海原子力 4 号炉

苦灰石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE ドロマイト

空

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
NT1 夜空
RT 雲
RT 太陽
RT 曇天

空井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
価値ある提案として、開発が生産に持ち込める十分な量の炭化水素を生産することが期待されていない井戸。石油やガスの存在はあってもなくてもよい。
BT1 井戸
RT 天然ガス井
RT 油井

空格子点

HOLES でカバーされる概念には使用しない。
*BT1 点欠陥
NT1 ショットキー欠陥
NT1 フレンケル欠陥
NT1 色中心
NT2 a 中心
NT2 e 中心
NT2 f 中心
NT2 h 中心
NT2 i 中心
NT2 m 中心
NT2 r 中心
NT2 s 中心
NT2 u 中心
NT2 v 中心
NT2 x 中心
NT2 z 中心
RT トラップ

空間

NT1 銀河系間空間
NT1 細胞外空間
NT1 数学的空間
NT2 デ・ジッター宇宙
NT2 ハウスドルフ空間
NT2 バナハ空間
NT3 ヒルベルト空間
NT2 ミンコフスキー空間
NT2 リーマン空間
NT3 ユークリッド空間
NT2 位相空間
NT2 反ドジッター空間
NT1 星間空間
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 惑星間空間
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行

空間依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1981 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 空間依存性

空間依存性

1999-10-11
空間座標上の任意の量または変数の依存性。
UF 位置依存
UF 幾何学上感度
UF 空間依存
UF 配列依存
SF 方位角
RT 角分布
RT 空間分布
RT 座標
RT 数学的空間

空間格子

USE 結晶格子

空間群

UF グループ(スペース)
BT1 対称群
RT 群論
RT 結晶格子

空間的解像度

BT1 分解能

空間的線量分布

UF 吸収割合 (内部照射)
UF 実効エネルギー (内部照射)
UF 分布係数 (放射線量)
BT1 放射線量分布
NT1 深部線量分布
RT ビルドアップ
RT マイクロドジメトリー
RT 局部照射
RT 照射手順
RT 積算線量
RT 等線量曲線
RT 非一様照射
RT 部分照射

空間電荷

UF ビームパービアンス
RT 電荷
RT 電荷分布
RT 電子管

空間電荷層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

空間反転

USE p 不変性

空間分布

例えば密度または粒子速度のような、空間内の任意の質や量の分布。
UF 深度分布
UF 動径分布
BT1 分布
NT1 質量分配
RT プラズマ径方向分布
RT 温度分布
RT 角分布
RT 空間依存性
RT 電荷分布

空間予測法

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1983-10-11
局地的変数理論に基づいて、物質の空間的かつまた時間的分布を推定するための統計的方法。
SF 地質統計学
*BT1 統計学
RT 重み関数
RT 地質調査
RT 統計模型

空気

*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 地表空気
RT エアカーテン
RT エアロゾル
RT 換気
RT 環境物質
RT 気流
RT 吸入
RT 空気浸入
RT 空中モニタリング
RT 空調
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 航空機
RT 息
RT 対流圏
RT 地球大気
RT 窒素固定
RT 通気
RT 二酸化炭素固定
RT 燃料空気比
RT 風
RT 放射性降下物
RT 放射能雲

空気・水相互作用

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-08-12
RT 環境移行
RT 空気・生物圏相互作用
RT 水面波
RT 対流圏
RT 炭素循環
RT 地表水

空気・生物圏相互作用

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1987-02-13
RT 環境移行
RT 空気・水相互作用
RT 物質移動
RT 無機質循環

空気圧モーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 モーター

空気式太陽熱集熱器

2000-04-12
伝熱流体として空気を使用する太陽熱収集器。
*BT1 エアヒーター
*BT1 太陽熱収集器
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT 平板型太陽熱集熱器

空気浄化

UF 空気浄化
BT1 清浄

- RT エアフィルタ
- RT ガス洗浄機
- RT 汚染制御装置
- RT 換気
- RT 空気浄化システム
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 電気集じん器

空気浄化

- USE 空気浄化

空気浄化システム

- INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-08-19
- BT1 工学的安全システム
- RT エアフィルタ
- RT オフガスシステム
- RT ガス洗浄機
- RT ベンチレーション・システム
- RT 汚染制御装置
- RT 換気
- RT 空気浄化
- RT 空調
- RT 電気集じん器

空気浸入

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-02-23
- 密閉空間、例えば建物への空気の流れ。
- SF コーキング
- RT ウェザーストリップ
- RT エアカーテン
- RT エネルギー保存
- RT ガスフロー
- RT 気密性
- RT 気流
- RT 空気
- RT 建物

空気窓

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
- USE エアカーテン

空気調節器

- *BT1 制御装置

空気等価壁電離箱

- USE ブラッグ・グレイ電離箱

空気熱源ヒートポンプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- BT1 ヒートポンプ
- RT 空調
- RT 室内暖房

空気燃料比

- INIS: 1992-07-20; ETDE: 1976-07-07
- USE 燃料空気比

空気品質

- INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-01-07
- BT1 環境基準
- RT 大気汚染
- RT 大気浄化法

空気予熱器

- 1999-01-22
- USE エアヒーター

空気力学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- RT ガスフロー
- RT パラシュート
- RT マッハ数
- RT 亜音速流

- RT 圧縮性流れ
- RT 空気力学的加熱
- RT 航空機
- RT 再突入
- RT 遷音速流
- RT 超音速流
- RT 風洞
- RT 翼
- RT 粒子再懸濁

空気力学的加熱

- INIS: 1994-09-08; ETDE: 1982-02-11
- 空気または他の気体の通過によって生成された本体の表面上の加熱。

- BT1 加熱
- RT 空気力学
- RT 流体流動
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

空気冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 カルパッカム p f r 炉
- NT1 グリーブ炉
- NT1 スニーク炉
- NT1 トリー 2 a 炉
- NT1 トリー 2 c 炉
- NT1 ハーモニー炉
- NT1 マズルカ炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 a f s r 炉
- NT1 b e p o 炉
- NT1 b g r r 炉
- NT1 b r - 1 号炉
- NT1 g - 1 号炉
- NT1 h p r r 炉
- NT1 s t f 炉
- NT1 x 1 0 炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- NT1 z e d - 2 号炉

空港

- INIS: 1992-03-11; ETDE: 1975-11-11
- RT 交通機関
- RT 航空機

空中モニタリング

- 1999-01-20
- 例えば、航空機や風船による大気からのモニタリングについてのみ。大気自体のモニタリングには使用しない。
- UF 気中監視(放射線計測)
- UF 航空機調査
- BT1 モニタリング
- RT エアロゾル
- RT 遠隔探査
- RT 空気
- RT 空中調査
- RT 航空機
- RT 航空調査
- RT 事故
- RT 磁気測量
- RT 物理探査
- RT 放射性降下物
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射能雲
- RT 無人航空機

空中調査

- BT1 探鉱
- RT シーサット海洋観測衛星

- RT 遠隔探査
- RT 空中モニタリング
- RT 航空調査
- RT 磁気測量
- RT 探査
- RT 放射分析探査

空中浮遊微粒子

- 1991-08-14
- 1981 年 9 月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE 微粒

空中浮遊粒子

- INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
- 1981 年 9 月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE 微粒

空腸

- USE 小腸

空調

- UF 室内冷却
- NT1 太陽熱利用空調
- NT1 地熱利用空調
- RT エアコン
- RT ベンチレーション・システム
- RT 温度制御
- RT 加熱
- RT 換気
- RT 環境工学
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空気熱源ヒートポンプ
- RT 自動車付属品
- RT 湿度調整
- RT 水源ヒートポンプ
- RT 総合建築技術
- RT 断熱
- RT 暖房負荷
- RT 地中熱源ヒートポンプ
- RT 天井扇風機
- RT 度日
- RT 年間サイクルエネルギーシステム
- RT 放射冷却
- RT 冷却
- RT 冷蔵機械
- RT 冷房負荷
- RT 労働条件

空電

- UF 電子気象観測
- *BT1 電波雑音
- RT ホイッスラー電波

空洞

- 1976 年 11 月から 1997 年 3 月まで、UNDERGROUND SPACE
- SF 地下空間
- NT1 クレーター
- NT1 ボーリング孔
- NT1 岩塩空洞
- NT1 岩盤空洞
- NT1 洞
- NT1 洞穴
- RT ボイド
- RT 煙突
- RT 開放

RT 核爆発
RT 掘削
RT 結晶欠陥
RT 坑道
RT 水浸入
RT 地下貯蔵
RT 地下爆発

空洞共振

USE 空洞共振器

空洞共振器

UF 空洞共振
*BT1 共振器
NT1 超伝導空洞共鳴器
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 高周波系
RT 同調

空洞電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

空乏層

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-03-04
電氣的に絶縁された領域を有する金属と半導体との接触面に形成される電気二重層。

UF 空間電荷層
UF 障壁
SF 障壁層
BT1 層
RT 太陽電池
RT 半導体材料
RT 半導体素子
RT 表面障壁トランジスター
RT 表面障壁型検出器

偶奇核

1998-01-27
偶数の陽子、奇数の中性子。

BT1 原子核
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 53
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 151
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 181
NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 241
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135

NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 169
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 57
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 147
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 69

NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 43
NT1 クロム 45
NT1 クロム 47
NT1 クロム 49
NT1 クロム 51
NT1 クロム 53
NT1 クロム 55
NT1 クロム 57
NT1 クロム 59
NT1 クロム 61
NT1 クロム 63
NT1 クロム 65
NT1 クロム 67
NT1 ケイ素 23
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 41
NT1 ケイ素 43
NT1 ゲルマニウム 59
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 151

NT1 サマリウム 153
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 165
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 273
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 173
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スズ 101
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 107
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 115
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 127
NT1 スズ 129
NT1 スズ 131
NT1 スズ 133
NT1 スズ 135
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99
NT1 ストロニウム 101
NT1 ストロニウム 103
NT1 ストロニウム 105

NT1 ストロニウム 73
NT1 ストロニウム 75
NT1 ストロニウム 77
NT1 ストロニウム 79
NT1 ストロニウム 81
NT1 ストロニウム 83
NT1 ストロニウム 85
NT1 ストロニウム 87
NT1 ストロニウム 89
NT1 ストロニウム 91
NT1 ストロニウム 93
NT1 ストロニウム 95
NT1 ストロニウム 97
NT1 ストロニウム 99
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 157
NT1 セレン 65
NT1 セレン 67
NT1 セレン 69
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 セレン 75
NT1 セレン 77
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 85
NT1 セレン 87
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 191
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 273

NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 チタン 39
NT1 チタン 41
NT1 チタン 43
NT1 チタン 45
NT1 チタン 47
NT1 チタン 49
NT1 チタン 51
NT1 チタン 53
NT1 チタン 55
NT1 チタン 57
NT1 チタン 59
NT1 チタン 61
NT1 チタン 63
NT1 テルル 105
NT1 テルル 107
NT1 テルル 109
NT1 テルル 111
NT1 テルル 113
NT1 テルル 115
NT1 テルル 117
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 テルル 135
NT1 テルル 137
NT1 テルル 139
NT1 テルル 141
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 237
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 77
NT1 ネオジウム 125
NT1 ネオジウム 127
NT1 ネオジウム 129
NT1 ネオジウム 131
NT1 ネオジウム 133

NT1 ネオジウム 135
NT1 ネオジウム 137
NT1 ネオジウム 139
NT1 ネオジウム 141
NT1 ネオジウム 143
NT1 ネオジウム 145
NT1 ネオジウム 147
NT1 ネオジウム 149
NT1 ネオジウム 151
NT1 ネオジウム 153
NT1 ネオジウム 155
NT1 ネオジウム 157
NT1 ネオジウム 159
NT1 ネオジウム 161
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 33
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 261
NT1 ノーベリウム 263
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハフニウム 153
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 185
NT1 ハフニウム 187
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 97

NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 153
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 259
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 231
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 247
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 289
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 5
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 9
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 9
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 211

NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 219
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 35
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 39
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 99
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 265
NT1 ラザホージウム 267
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 233
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 217

NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 229
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 99
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 179
NT1 鉛 181
NT1 鉛 183
NT1 鉛 185
NT1 鉛 187
NT1 鉛 189
NT1 鉛 191
NT1 鉛 193
NT1 鉛 195
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 鉛 203
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 鉛 209
NT1 鉛 211
NT1 鉛 213
NT1 鉛 215
NT1 酸素 13
NT1 酸素 15
NT1 酸素 17
NT1 酸素 19
NT1 酸素 21
NT1 酸素 23
NT1 酸素 25
NT1 酸素 27
NT1 水銀 171
NT1 水銀 173
NT1 水銀 175

NT1 水銀 177
NT1 水銀 179
NT1 水銀 181
NT1 水銀 183
NT1 水銀 185
NT1 水銀 187
NT1 水銀 189
NT1 水銀 191
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 水銀 201
NT1 水銀 203
NT1 水銀 205
NT1 水銀 207
NT1 水銀 209
NT1 水銀 211
NT1 炭素 11
NT1 炭素 13
NT1 炭素 15
NT1 炭素 17
NT1 炭素 19
NT1 炭素 21
NT1 炭素 9
NT1 鉄 45
NT1 鉄 47
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 53
NT1 鉄 55
NT1 鉄 57
NT1 鉄 59
NT1 鉄 61
NT1 鉄 63
NT1 鉄 65
NT1 鉄 67
NT1 鉄 69
NT1 鉄 71
NT1 白金 167
NT1 白金 169
NT1 白金 171
NT1 白金 173
NT1 白金 175
NT1 白金 177
NT1 白金 179
NT1 白金 181
NT1 白金 183
NT1 白金 185
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 白金 191
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
NT1 白金 201
NT1 白金 203
NT1 白金 205
NT1 白金 207
NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 45

NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 49
RT 核構造

偶偶核

1996-06-17

偶数の陽子、偶数の中性子。

BT1 原子核
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 40
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 52
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 150
NT1 イッテルビウム 152
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 180
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 164
NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 170
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 176
NT1 オガネソン 294
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 164

NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 116
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 98
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 152
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 160
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 168
NT1 カリフォルニウム 236
NT1 カリフォルニウム 238
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 42

NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 136
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 146
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 252
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 98
NT1 クロム 42
NT1 クロム 44
NT1 クロム 46
NT1 クロム 48
NT1 クロム 50
NT1 クロム 52
NT1 クロム 54
NT1 クロム 56
NT1 クロム 58
NT1 クロム 60
NT1 クロム 62
NT1 クロム 64
NT1 クロム 66
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 22

NT1	ケイ素 24	NT1	ジスプロシウム 164	NT1	セリウム 146
NT1	ケイ素 26	NT1	ジスプロシウム 166	NT1	セリウム 148
NT1	ケイ素 28	NT1	ジスプロシウム 168	NT1	セリウム 150
NT1	ケイ素 30	NT1	ジスプロシウム 170	NT1	セリウム 152
NT1	ケイ素 32	NT1	ジスプロシウム 172	NT1	セリウム 154
NT1	ケイ素 34	NT1	ジルコニウム 100	NT1	セリウム 156
NT1	ケイ素 36	NT1	ジルコニウム 102	NT1	セレン 64
NT1	ケイ素 38	NT1	ジルコニウム 104	NT1	セレン 66
NT1	ケイ素 40	NT1	ジルコニウム 106	NT1	セレン 68
NT1	ケイ素 42	NT1	ジルコニウム 108	NT1	セレン 70
NT1	ケイ素 44	NT1	ジルコニウム 110	NT1	セレン 72
NT1	ゲルマニウム 58	NT1	ジルコニウム 78	NT1	セレン 74
NT1	ゲルマニウム 60	NT1	ジルコニウム 80	NT1	セレン 76
NT1	ゲルマニウム 62	NT1	ジルコニウム 82	NT1	セレン 78
NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ジルコニウム 84	NT1	セレン 80
NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ジルコニウム 86	NT1	セレン 82
NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ジルコニウム 88	NT1	セレン 84
NT1	ゲルマニウム 70	NT1	ジルコニウム 90	NT1	セレン 86
NT1	ゲルマニウム 72	NT1	ジルコニウム 92	NT1	セレン 88
NT1	ゲルマニウム 74	NT1	ジルコニウム 94	NT1	タングステン 158
NT1	ゲルマニウム 76	NT1	ジルコニウム 96	NT1	タングステン 160
NT1	ゲルマニウム 78	NT1	ジルコニウム 98	NT1	タングステン 162
NT1	ゲルマニウム 80	NT1	スズ 100	NT1	タングステン 164
NT1	ゲルマニウム 82	NT1	スズ 102	NT1	タングステン 166
NT1	ゲルマニウム 84	NT1	スズ 104	NT1	タングステン 168
NT1	ゲルマニウム 86	NT1	スズ 106	NT1	タングステン 170
NT1	ゲルマニウム 88	NT1	スズ 108	NT1	タングステン 172
NT1	コペルニシウム 278	NT1	スズ 110	NT1	タングステン 174
NT1	コペルニシウム 282	NT1	スズ 112	NT1	タングステン 176
NT1	コペルニシウム 284	NT1	スズ 114	NT1	タングステン 178
NT1	サマリウム 128	NT1	スズ 116	NT1	タングステン 180
NT1	サマリウム 130	NT1	スズ 118	NT1	タングステン 182
NT1	サマリウム 132	NT1	スズ 120	NT1	タングステン 184
NT1	サマリウム 134	NT1	スズ 122	NT1	タングステン 186
NT1	サマリウム 136	NT1	スズ 124	NT1	タングステン 188
NT1	サマリウム 138	NT1	スズ 126	NT1	タングステン 190
NT1	サマリウム 140	NT1	スズ 128	NT1	タングステン 192
NT1	サマリウム 142	NT1	スズ 130	NT1	ダームスタチウム 270
NT1	サマリウム 144	NT1	スズ 132	NT1	ダームスタチウム 272
NT1	サマリウム 146	NT1	スズ 134	NT1	チタン 38
NT1	サマリウム 148	NT1	スズ 136	NT1	チタン 40
NT1	サマリウム 150	NT1	ストロンチウム 100	NT1	チタン 42
NT1	サマリウム 152	NT1	ストロンチウム 102	NT1	チタン 44
NT1	サマリウム 154	NT1	ストロンチウム 104	NT1	チタン 46
NT1	サマリウム 156	NT1	ストロンチウム 74	NT1	チタン 48
NT1	サマリウム 158	NT1	ストロンチウム 76	NT1	チタン 50
NT1	サマリウム 160	NT1	ストロンチウム 78	NT1	チタン 52
NT1	サマリウム 162	NT1	ストロンチウム 80	NT1	チタン 54
NT1	サマリウム 164	NT1	ストロンチウム 82	NT1	チタン 56
NT1	シーボーギウム 258	NT1	ストロンチウム 84	NT1	チタン 58
NT1	シーボーギウム 260	NT1	ストロンチウム 86	NT1	チタン 60
NT1	シーボーギウム 262	NT1	ストロンチウム 88	NT1	チタン 62
NT1	シーボーギウム 264	NT1	ストロンチウム 90	NT1	テルル 106
NT1	シーボーギウム 266	NT1	ストロンチウム 92	NT1	テルル 108
NT1	シーボーギウム 268	NT1	ストロンチウム 94	NT1	テルル 110
NT1	シーボーギウム 270	NT1	ストロンチウム 96	NT1	テルル 112
NT1	シーボーギウム 272	NT1	ストロンチウム 98	NT1	テルル 114
NT1	ジスプロシウム 138	NT1	セリウム 120	NT1	テルル 116
NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セリウム 122	NT1	テルル 118
NT1	ジスプロシウム 142	NT1	セリウム 124	NT1	テルル 120
NT1	ジスプロシウム 144	NT1	セリウム 126	NT1	テルル 122
NT1	ジスプロシウム 146	NT1	セリウム 128	NT1	テルル 124
NT1	ジスプロシウム 148	NT1	セリウム 130	NT1	テルル 126
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	セリウム 132	NT1	テルル 128
NT1	ジスプロシウム 152	NT1	セリウム 134	NT1	テルル 130
NT1	ジスプロシウム 154	NT1	セリウム 136	NT1	テルル 132
NT1	ジスプロシウム 156	NT1	セリウム 138	NT1	テルル 134
NT1	ジスプロシウム 158	NT1	セリウム 140	NT1	テルル 136
NT1	ジスプロシウム 160	NT1	セリウム 142	NT1	テルル 138
NT1	ジスプロシウム 162	NT1	セリウム 144	NT1	テルル 140

NT1 テルル 142
NT1 トリウム 208
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 218
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 224
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 238
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 54
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 64
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 68
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 78
NT1 ニッケル 80
NT1 ネオジム 124
NT1 ネオジム 126
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 142
NT1 ネオジム 144
NT1 ネオジム 146
NT1 ネオジム 148
NT1 ネオジム 150
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオン 16
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 22
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 28
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 32
NT1 ネオン 34
NT1 ノーベリウム 248
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ノーベリウム 262

NT1 ノーベリウム 264
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 272
NT1 ハッシウム 274
NT1 ハッシウム 276
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 186
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 98
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 152
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 256

NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 244
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 248
NT1 プルトニウム 250
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 292
NT1 ヘリウム 10
NT1 ヘリウム 2
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 8
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 220
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 26
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 36
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 40
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 86

NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 98
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 264
NT1 ラザホージウム 266
NT1 ラザホージウム 268
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 232
NT1 ラジウム 234
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 196
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 222
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 228
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 292
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 98
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 56

NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 82
NT1 鉛 178
NT1 鉛 180
NT1 鉛 182
NT1 鉛 184
NT1 鉛 186
NT1 鉛 188
NT1 鉛 190
NT1 鉛 192
NT1 鉛 194
NT1 鉛 196
NT1 鉛 198
NT1 鉛 200
NT1 鉛 202
NT1 鉛 204
NT1 鉛 206
NT1 鉛 208
NT1 鉛 210
NT1 鉛 212
NT1 鉛 214
NT1 鉛 216
NT1 元素 124 312
NT1 酸素 12
NT1 酸素 14
NT1 酸素 16
NT1 酸素 18
NT1 酸素 20
NT1 酸素 22
NT1 酸素 24
NT1 酸素 26
NT1 酸素 28
NT1 水銀 172
NT1 水銀 174
NT1 水銀 176
NT1 水銀 178
NT1 水銀 180
NT1 水銀 182
NT1 水銀 184
NT1 水銀 186
NT1 水銀 188
NT1 水銀 190
NT1 水銀 192
NT1 水銀 194
NT1 水銀 196
NT1 水銀 198
NT1 水銀 200
NT1 水銀 202
NT1 水銀 204
NT1 水銀 206
NT1 水銀 208
NT1 水銀 210
NT1 水銀 212
NT1 炭素 10
NT1 炭素 12
NT1 炭素 14
NT1 炭素 16
NT1 炭素 18
NT1 炭素 20

NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 鉄 46
NT1 鉄 48
NT1 鉄 50
NT1 鉄 52
NT1 鉄 54
NT1 鉄 56
NT1 鉄 58
NT1 鉄 60
NT1 鉄 62
NT1 鉄 64
NT1 鉄 66
NT1 鉄 68
NT1 鉄 70
NT1 鉄 72
NT1 白金 166
NT1 白金 168
NT1 白金 170
NT1 白金 172
NT1 白金 174
NT1 白金 176
NT1 白金 178
NT1 白金 180
NT1 白金 182
NT1 白金 184
NT1 白金 186
NT1 白金 188
NT1 白金 190
NT1 白金 192
NT1 白金 194
NT1 白金 196
NT1 白金 198
NT1 白金 200
NT1 白金 202
NT1 白金 204
NT1 白金 206
NT1 白金 208
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 40
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 46
NT1 硫黄 48
RT 核構造

偶然性

1995-11-21

1983 年 3 月から 1997 年 3 月まで、
RANDOMNESS は E T D E の有効なディス
クリプタであった。

SF 乱数発生

RT アトラクター

RT エルゴディックダイパータ

RT モンテカルロ法

偶発突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

UF 自然突然変異

BT1 突然変異

屈折

NT1 複屈折

RT シュリーレン法

RT フレネル係数
RT 屈折率 (refractive index)
RT 光学的性質
RT 光学的分散
RT 入射角 (incidence angle)
RT 波動伝播

屈折度
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11
1983 年 1 月まで、REFRACTION がこの概
念を表現するために使用された。
USE 屈折率 (refractive index)

屈折率 (index of refraction)
INIS: 1982-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 屈折率 (refractive index)

屈折率 (REFRACTIVE INDEX)
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1991-08-14
UF 屈折度
UF 屈折率 (index of refraction)
*BT1 光学的性質
RT フレネル係数
RT 屈折
RT 光学的分散
RT 波動伝播

掘さくライザ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE マリンライザ

掘さく装置
INIS: 1992-03-25; ETDE: 1975-10-01
ボーリング孔を掘削するために必要なす
べてのツールと付属設備を完備したドリ
ルマシン。
*BT1 せん孔設備
RT さく井

掘さく泥水
1991-10-11
USE 掘削流体

掘削
NT1 原子力掘削
RT クレーター
RT しゅんせつ
RT ドラグライン
RT トンネル
RT トンネル掘削機
RT 核爆発
RT 空洞
RT 建設
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 斜面安定性
RT 地下ペネトレーター
RT 土工機械
RT 爆発
RT 立坑掘削
RT 露天採掘 (surface mining)

掘削機
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-05-03
USE 土工機械

掘削時測定
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11
USE mwd (掘削時測定) システム

掘削流体
1991-10-11
井戸掘削に使用される材料に限定。
UF 逸泥
UF 掘さく泥水
BT1 流体
RT コア掘り流体
RT せん孔設備
RT 回転掘削
RT 懸濁液
RT 切断取り外し
RT 穿孔

靴
USE 衣服

訓練
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-10-07
特定の技術の開発やアップグレードで、
通常、集中方式や特殊方式によるもの。
幅広い、よりゆったりとした教育につい
ては、EDUCATION を用いよ。
UF 職業訓練
UF 職業訓練
BT1 教育
NT1 e ラーニング
RT 学習
RT 教育ツール
RT 人的資源

訓練施設
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13
USE 文教施設

訓練用研究炉京都大学
1993-11-10
USE k u r (京都大学研究用原子) 炉

訓練用原子炉
*BT1 研究試験炉
NT1 アイオワu t r - 1 0 炉
NT1 アテネ炉
NT1 アブサラ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 イアンー 1 号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニ
ュークレオニクス炉
NT2 a g n 2 0 1 c o s t a n z a
(研究炉)
NT2 a g n - 201 k 炉
NT1 エスサラム炉
NT1 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT1 クイーンメリー大学u t r - b 炉
NT1 グリープ炉
NT1 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT1 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT1 コンソート 2 号炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラズブル・クロネンブルグ
炉
NT1 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
NT1 トリガー 2 型パヴィア炉
NT1 トリコ炉
NT1 ニュークリアシカゴ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 マーリン炉
NT1 メルジーネー 1 号炉

NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉u t r - 1
O - k i n k i 炉
NT1 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT1 a f r r i 炉
NT1 a i - l - 7 7 炉
NT1 a k r - 1 号炉
NT1 a r b i 炉
NT1 a t p r 炉
NT1 b g r r 炉
NT1 b y u l - 7 7 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ
原子力研究センター) 炉
NT1 d r - 1 号炉
NT1 e n t c l w s r (light water
subcritical reactor) 炉
NT1 f i r - 1 号炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r - 0 炉
NT1 f r f 炉
NT1 f r g - 1 号炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h o r 炉
NT1 h t r (日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉)
NT1 i l l 高中性子束炉
NT1 i r - 1 0 0 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT1 l f r 炉
NT1 m i t r (マサチューセッツ工科
大学) 炉
NT1 m u r r 炉
NT1 n c s c r - 1 号炉
NT1 n s c r 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 o s u r 炉
NT1 p r n c - l - 7 7 炉
NT1 p s t r 炉
NT1 p u r - 1 号炉
NT1 r - b 炉
NT1 r a - 1 号炉
NT1 r i e n - 1 号炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 r v - 1 号炉
NT1 s r - 3 p 炉
NT1 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t r i c o i i 炉
NT1 t r r - 1 号炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u m n e - 1 号炉
NT1 u m r r 炉
NT1 u r r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 u w t r 炉
NT1 v p i - u t r - 1 0 炉
NT1 v r - 1 号炉
NT1 w n t r 炉
NT1 w p i r 炉
NT1 w w r - s - ブダペスト炉
NT1 x l 0 炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z p r 炉 (コーネル大学)

群集（生態）

USE 生態系

群青

1996-07-15

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 色素

群定数

BT1 断面積

RT エネルギースペクトル

RT エネルギー領域

RT 多群理論

群葉

USE 葉

群論

1997-08-20

数学に限定。中性子エネルギー群については、MULTIGROUP THEORY を用いよ。

BT1 数学

RT ウィグナー係数

RT ガリレイ変換

RT クリフォード代数

RT グレブシュ・ゴルダン係数

RT ヤング図

RT ラカー係数

RT 既約表現

RT 空間群

RT 周期性

RT 対称群

RT 超対称性

RT 非ユニタリー表現

RT 量子群

RT r 行列

軍事援助

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03

RT 外交政策

RT 国際協力

RT 国防

軍事戦略

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1986-02-03

RT 戦争

軍需品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

1997 年 3 月まで、ORDNANCE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 軍用設備

軍縮

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1985-08-09

SEE 核軍縮

SEE 軍縮管理

軍縮管理

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1985-08-09

SF 軍縮

RT トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

RT バンコク条約

RT ペリンダバ条約

RT ラロトンガ条約

RT 核開発凍結

RT 核軍縮

RT 核不拡散政策

RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

RT 核兵器解体撤去

RT 検証

RT 戦略兵器制限条約協議

RT 兵器

RT a c d a（米国武器規制・軍縮庁）

RT c t b t（包括的核実験禁止条約）

RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）

RT f m c t（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

RT u n i d i r（国連軍縮調査研究所）

軍人

UF 陸軍人員

BT1 個人

RT 航空関連事業従事者

軍用パルス炉集合体

USE a p r f 炉（アバディーンメリーランド炉）

軍用施設

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1976-03-22

UF 施設（軍用）

NT1 トノパ演習射撃地域

RT 国防

RT 政府建物

軍用設備

1999-02-23

1975 年 8 月から 1997 年 3 月まで、ORDNANCE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 軍需品

UF 兵器

BT1 装置（equipment）

RT 弾薬

係留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

RT 港湾

RT 深海油槽所

傾き（中性子束）

USE 中性子束傾き

傾斜バンドギャップ

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11

RT カスケード太陽電池

RT 太陽電池

RT 帯理論

RT 半導体材料

傾斜バンドギャップ太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

USE カスケード太陽電池

傾斜メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

RT 傾斜角

RT 太陽光追尾

RT 風力タービン

RT 方位

傾斜角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE 傾斜角

傾斜角

荷電粒子の速度ベクトルと粒子が移動する磁界との間の角度。

UF ピッチ角

UF 傾斜角

RT 傾斜メカニズム

RT 地球磁場

RT 入射角（incidence angle）

傾斜掘り

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1977-04-12

傾斜した掘削。掘削は通常、垂直に始まり、その後徐々に傾斜して掘り進む。

BT1 穿孔

RT さく井

RT 増進回収法

RT 地熱井

傾斜計

2017-03-23

USE クリノメーター(傾角計、傾斜計)

傾斜検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25

USE 地層傾斜計検層

傾斜不安定性

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

*BT1 プラズママクロ不安定性

刑務所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

珪灰鉄鉱

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸カルシウム

RT ケイ酸鉄

珪岩

砂岩から派生した石英岩。

*BT1 變成岩

RT 砂岩

RT 石英

珪酸セシウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 セシウム化合物

RT ボルックス石

珪素拡散被覆法（シリコナイジング）

USE 拡散被覆法

珪藻

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-05-13

珪藻の藻類。1992 年 1 月まで、ALGAE および PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 褐色植物

RT 珪藻土（diatomaceous earth）

RT 植物プランクトン

珪藻土（DIATOMACEOUS EARTH）

1992-11-03

大部分が珪藻の乳白色被殻で構成された白色、黄色、またはライトグレーのケイ質土。

UF 珪藻土（kieselguhr）

RT フィルタ

RT 吸着剤

RT 珪藻

珪藻土（kieselguhr）

1992-11-03
USE 珪藻土（diatomaceous earth）

型

1996-04-30
NT1 トロポスキエン形
NT1 放物線
RT ユーン
RT シリンダ
RT スラブ
RT ブリズム
RT プレート
RT リング
RT 回転だ円体
RT 管
RT 球面
RT 形状記憶効果
RT 形態学
RT 形態形成
RT 質量分配
RT 寸法
RT 配置
RT 棒

型（鋳型）

USE 鋳型

契約

UF 固定価格契約
NT1 賃貸借契約
RT コンサルタント
RT リース契約
RT 協定
RT 契約管理
RT 契約者
RT 契約職員
RT 建設
RT 権益闘争
RT 時間遅延
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 提案

契約監理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 契約管理

契約管理

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1980-09-05
1983 年 3 月まで、PROGRAM MANAGEMENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 契約監理
*BT1 計画管理
RT スケジュール
RT 契約
RT 契約者

契約者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
契約によりサービスを提供する人もしくは会社。
UF エネルギー供給契約
UF 下請業者
RT 契約
RT 契約管理
RT 契約職員

契約職員

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-03-23
契約により雇用された人。
BT1 個人
RT 契約
RT 契約者

契約責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

形質細胞

UF プラズマ細胞
*BT1 結合組織細胞
RT リンパ球
RT 骨髄

形状因子

BT1 無次元数
BT1 粒子特性
NT1 ディラック形状因子
NT1 パウリ形状因子
NT1 電磁形状因子
RT 核反応
RT 頂点関数

形状記憶効果

1986-08-19
金属試料における形状回復効果。マルテンサイト変態とそれに関連付けられている。
UF マルメモ効果
RT ニチノール熱機関
RT 型
RT 相転移
RT 弾性

形成コークス過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
高炉の使用のために、均一なサイズで、炭素化後十分な強度を有する、圧縮された石炭ブリケットを形成するためのプロセス。
RT コークス
RT コークス炉
RT 成型

形成外科

*BT1 外科
RT 移植

形成層

USE 分裂組織

形成（合成）

1975-10-22
USE 合成

形態学

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1978-01-23
構造やフォームの研究。
RT 型
RT 形態学的変化
RT 形態形成
RT 結晶構造
RT 構造モデル
RT 配置

形態学的変化

NT1 超微細構造変化
RT 形態学

RT 顕微鏡法
RT 植物育種
RT 生物学的効果
RT 動物組織

形態形成

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1996-05-03
RT 器官
RT 型
RT 形態学
RT 個体発生

径方向分布（プラズマ）

INIS: 1989-09-14; ETDE: 2002-04-26
USE プラズマ径方向分布

携帯型機器

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
携帯性が珍しいか機器の重要な側面である場合に限定。
BT1 装置（equipment）
RT 携帯用資源
RT 実験室設備

携帯電話

2015-04-16
BT1 電話

携帯用資源

BT1 線源
RT 携帯型機器

景観

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-06-21
RT 盛土
RT 土地利用
RT 美学

景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国景気回復税条例

経営水平集約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
USE 水平企業結合

経営水平多様化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
USE 水平企業結合

経営水平剥奪

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
RT 規則
RT 石油産業

経口摂取

BT1 摂取
RT 飲料
RT 飲料水
RT 経口投与
RT 口腔
RT 消化
RT 食餌
RT 食品
RT 腸管吸収

経口投与

UF 胃投与
BT1 摂取
RT 経口摂取
RT 腸管吸収
RT 放射性核種投与

経根吸収

UF 吸収 (根)
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 根

経済学

SF 値
NT1 経済分析
NT2 産業連関分析
NT2 費用対効果分析
NT2 費用便益分析
NT1 計量経済学
RT マーケット
RT ライフサイクル費用
RT ロイヤリティ
RT 可用性
RT 外国為替相場
RT 環境政策
RT 規制緩和
RT 競争
RT 金銭の誘因
RT 経済機構
RT 経済政策
RT 経済弾力性
RT 経済的影響
RT 経済発展
RT 減価償却
RT 現金取引市場
RT 国民総生産
RT 再販業者
RT 財務データ
RT 支出
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資産価値
RT 資本
RT 実行可能性調査
RT 社会経済的要因
RT 需要供給
RT 所得
RT 所得分配
RT 小売業者
RT 税
RT 税額控除
RT 地域分析
RT 低所得者層
RT 投資
RT 売り戻し
RT 費用
RT 貿易
RT 予算
RT 利益

経済機構

国または地域の経済生活の構造。
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT 技術的影響
RT 経済学
RT 経済分析
RT 国民総生産
RT 産業連関分析
RT 資金調達
RT 小規模事業者
RT 多様化
RT 貸出機関
RT 予測

経済協力開発機構

1993-11-09
USE o e c d (経済協力開発機構)

経済成長

INIS: 1993-02-01; ETDE: 1977-10-20
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 経済発展

経済政策

1999-06-29
BT1 政策
RT 価格規制法
RT 外交政策
RT 核取引
RT 規制緩和
RT 経済学
RT 経済発展
RT 国有化
RT 税
RT 中央計画経済
RT 配分
RT 予測

経済弾力性

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-11-11
UF 弾力性 (経済)
RT エネルギー代替
RT エネルギー費用
RT 価格
RT 経済学
RT 計量経済学

経済的影響

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1977-01-31
RT 技術的影響
RT 経済学
RT 社会経済的要因

経済発展

1997-06-19
UF 経済成長
UF 成長 (経済)
RT インフレーション
RT 核取引
RT 経済学
RT 経済政策
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 産業
RT 資源開発
RT 持続可能な開発
RT 商業化
RT 世界銀行
RT 生活水準
RT 先進国
RT 中央計画経済
RT 米国景気回復税条例
RT 民間営利部門

経済分析

INIS: 1999-06-29; ETDE: 1978-04-06
BT1 経済学
NT1 産業連関分析
NT1 費用対効果分析
NT1 費用便益分析
RT エネルギー分析
RT 運転費
RT 回帰分析
RT 経済機構
RT 計量経済学

RT 国民一人当たり値
RT 資本化費用
RT 地域分析

経皮摂取

UF 摂取 (経皮)
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 手袋
RT 皮膚
RT 防護服

経費

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
USE 支出

経路指示

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
UF 輸送ルート
RT 緊急避難
RT 周辺地域
RT 鉄道輸送
RT 道路輸送
RT 廃棄物輸送

経路積分

2003-07-24
BT1 積分
NT1 ファインマンの経路積分

継手

機械的継手に限定。 BONE JOINTS をも見よ。

UF 連結
SF 連接
NT1 ねじ込み継手
NT1 ハンダ継手
NT1 ボルト継手
NT1 ろう付け結合
NT1 管継手
NT1 伸縮継手
NT1 溶接継手
RT クロージャ
RT フランジ
RT 互換性
RT 接着
RT 締め具

継手

INIS: 1996-04-22; ETDE: 1976-09-28
1996 年 4 月まで、 MACHINE PARTS がこの概念を表現するために使用された。
RT 接合
RT 留め金具

継電器

*BT1 電気設備
RT スイッチ
RT スイッチング回路
RT 設備保護装置

茎 (植物)

USE 植物茎

蛍リン光体

UF シンチレータ
UF 蛍光
NT1 ガラスシンチレータ
NT1 プラスチックシンチレータ
NT1 液体シンチレーター
NT1 無機リン光体
NT2 タングステン酸カドミウム

NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化亜鉛
NT1 有機態水晶燐光体
RT シンチレーション計数器
RT リン光
RT ルミネッセンス線量計
RT ルミネッセンス箱
RT 発光型集光器

蛍光
INIS: 1975-12-17; *ETDE:* 1976-05-17
USE 蛍リン光体

蛍光計
化学分析で使用したり、放射線で生成される蛍光強度を決定するために、単色放射線に曝露された試料によって放射される蛍光放射を測定するための器具。
UF 蛍光測定器
BT1 測定器
RT 蛍光分光光度法

蛍光集光器
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-02-11
USE 発光型集光器

蛍光浸透探傷試験
USE 液体浸透探傷検査

蛍光線量計
USE r p l（蛍光）線量計

蛍光測定器
ETDE: 2002-06-13
USE 蛍光計

蛍光定量法
USE 蛍光分光光度法

蛍光灯
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1977-07-23
UF ライテックランプ
BT1 電球
RT バラスト
RT 照明装置

蛍光発光
UF 消光（蛍光）
**BT1* ルミネッセンス
NT1 共鳴蛍光
RT フルオレセイン
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光 x 線分析
RT 超放射
RT 無放射崩壊

蛍光分光光度法
UF 蛍光定量法
UF 原子蛍光分光法
UF 分子蛍光分光学
**BT1* 発光分光学
RT レーザー分光学
RT 蛍光計
RT 蛍光発光
RT 蛍光 x 線分析
RT 定量化学分析

蛍光 X 線検層
INIS: 1978-11-24; *ETDE:* 1977-03-04
**BT1* 放射能検層
RT 蛍光 x 線分析

蛍光 X 線分析
UF x e q f 分光学
**BT1* x 線放射分析
RT 蛍光発光
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光 x 線検層
RT 蛍光 x 線分析器
RT 定量化学分析
RT x 線

蛍光 X 線分析器
RT 蛍光 x 線分析

蛍石
**BT1* ハロゲン化鈹物
RT フッ化カルシウム

計画
1996-05-06
計画的な人間の努力だけでなくプラントや装置の計画デザイン。
NT1 原子炉計画
NT1 実験計画
RT エネルギー政策
RT キャンセル
RT コンピュータ支援設計
RT スケジュール
RT デザイン
RT デルファイ法
RT パート法
RT 意思決定
RT 環境政策
RT 緊急時対応計画
RT 決定木分析
RT 建設
RT 研究計画
RT 故障樹解析
RT 最適化
RT 諮問委員会
RT 実行可能性調査
RT 実施
RT 実証計画
RT 政策
RT 生産
RT 組織模型
RT 地域協力
RT 配分
RT 編成
RT 予測
RT 立地選定
RT 連携研究プログラム

計画管理
1992-05-21
1992 年 2 月から 5 月まで、US DOE PROGRAM MANAGEMENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF プロジェクト管理
UF 財政的管理
UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局
BT1 管理
NT1 契約管理
RT 研究計画
RT 資産管理

RT 実証計画
計画共同体
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1977-09-19
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE コミュニティ
SEE 市街地

計算格子
INIS: 1982-10-29; *ETDE:* 1979-12-10
例えば中性子輸送計算のような複雑な計算のための座標格子を準備する手順。
RT コンピュータ計算
RT 境界要素法
RT 差分法
RT 座標
RT 数学
RT 節点展開法
RT 有限要素法

計算器
INIS: 1985-12-10; *ETDE:* 1978-11-14
限られたロジックおよび演算処理を行うことができる小さな、しばしば手持ち式の装置。
UF ポケット計算機
**BT1* デジタル計算機
RT データ処理

計算機シミュレーション
INIS: 1984-04-04; *ETDE:* 2002-06-13
USE コンピュータシミュレーション

計算機実行プログラム
INIS: 1988-11-16; *ETDE:* 1983-08-25
他のコードを制御し、これらのコードにストレージを割り当て、周辺機器サービスを制御するデジタルコンピュータコード。
UF オペレーティングシステム（コンピュータ）
UF 監視プログラム
UF 実行監視プログラム
BT1 コンピュータコード
RT タスクスケジュール操作
RT プログラミング
RT メモリー管理

計算法
INIS: 1996-07-08; *ETDE:* 1975-11-11
NT1 あん点法
NT1 イヴォン方法
NT1 ウィグナー・ザイツ法
NT1 ウィック・チャンドラセカル方法
NT1 オセーン方法
NT1 オムネス・ムスヘリシビーリ方法
NT1 ジェネレータ座標方法
NT1 スレーター方法
NT1 タム・ダンコフの方法
NT1 チュー・ロー理論
NT1 パターソン方法
NT1 ファインマン方法
NT1 ブロックナー方法
NT1 ボゴリューボフ方法
NT1 モーメント法
NT1 モンテカルロ法
NT2 量子モンテカルロ法
NT3 拡散モンテカルロ法（diffusion monte carlo method）

NT3 変分モンテカルロ法（
variational monte carlo method）
NT1 リアブノフ方法
NT1 リッツ法
NT1 リュードベリ・クライン・リース
法
NT1 応答マトリクス方法
NT1 確率論の評価
NT1 均質化方法
NT1 近似
NT2 アイコナール近似
NT2 インパルス近似
NT2 ゼロ範囲近似
NT2 ディラック近似
NT2 ハートリー・フォック法
NT2 はしご近似
NT2 パゼ近似
NT2 ブリンクマン・クラマース近似
NT2 ブロークンペア近似
NT2 ボルン・オッペンハイマー近似
NT2 ボルン近似
NT3 結合チャンネルボルン近似
NT3 d w b a（ひずみ波ボルン近
似）
NT2 ロスラント近似
NT2 案内中心近似
NT2 球面調和関数法
NT3 p 1 近似
NT3 p 2 近似
NT3 p 3 近似
NT2 瞬間近似
NT2 単一ボール近似
NT2 断熱近似
NT2 朝永近似
NT2 直線バス近似
NT2 透熱近似
NT2 同値光子近似
NT2 半古典論近似
NT2 乱雑位相近似
NT2 f s c 近似
NT2 w k b 近似
NT1 決定論の評価
NT1 事例法
NT1 衝突確率法
NT1 随伴差分法
NT1 節点展開法
NT1 線形計画法
NT1 多重衝突方法
NT1 伝達行列法
NT1 動的計画法
NT1 二体衝突方法
NT1 反復法
NT2 ガレルキン・ペトロフ法
NT2 ニュートン法
NT2 ルング・クッタ法
NT2 差分法
NT1 非線形計画法
NT1 分子軌道法
NT1 分子動力学法
NT1 変分法
NT2 シュヴィンガー変分法
NT2 共鳴グループ方法
NT2 密度汎関数法
NT2 h s k 手順
NT1 有限要素法
NT2 境界要素法
NT1 離散縦座標法
NT1 k 倍音方法
NT1 l c a o（原子軌道による線形結
合法）

NT1 n - d 方法
RT アルゴリズム
RT 感度解析
RT 数学解法
RT 数値解
RT 測定方法
RT 量子モンテカルロ法

計算流体力学
2006-04-25
USE コンピュータシミュレーション
USE 流体力学（fluid mechanics）

計算（コンピュータ）
USE コンピュータ計算

計算（多次元）
USE 多次元計算

計算（1次元）
USE 一次元計算

計算（2次元）
USE 二次元計算

計算（3次元）
USE 三次元計算

計算（4次元）
USE 四次元計算

計時特性
例えば、パルス立ち上がり時間や時間分
解能のような時間測定に関連する、検出
器、回路、またはその他の構成要素の特
性。
NT1 パルス立ち上がり時間
NT1 時間分解能
NT1 不感時間
RT タイミング回路
RT パルスバイラルアップ
RT 時間測定

計数回路
BT1 電子回路
RT スイッチング回路
RT スケーラー
RT パルス回路
RT パルス技術
RT 計数管
RT 計数率計
RT 放射線検出
RT 放射線検出器

計数管
UF デカトロン
UF トロコトロン
BT1 電子管
RT スケーラー
RT パルス技術
RT 計数回路

計数管（放射線）
USE 放射線検出器

計数技術
NT1 シンチレーション計数
NT1 チェレンコフ検出
NT1 荷電プランジャー方法
NT1 光電子勘定
NT1 順次走査
NT1 絶対計数
NT1 全身計数
NT1 低レベル勘定
NT1 同時計数法

NT2 同時スペクトリメトリー
NT2 標識付け光子方法
NT1 放射性同位体走査
NT2 シンチスキヤニング
NT3 放射免疫シンチグラフィ
NT1 4 パイ計数
NT1 d s a（ドップラーシフト減衰）
法
RT パルス技術
RT ホドスコープ
RT 記録システム
RT 光位置センサ
RT 電子回路
RT 電子装置
RT 反同時計数
RT 放射線検出器
RT 放射能メーター
RT 放射能分析試験
RT 望遠鏡カウンタ

計数率
RT 計数率計

計数率計
UF 計数率計（計数）
***BT1** 電子装置
NT1 線形率計
NT1 対数量率計
RT パルス技術
RT パルス積分器
RT 計数回路
RT 計数率
RT 照射線量率計

計数率計（計数）
USE 計数率計

計数率計（照射）
USE 照射線量率計

計数率計（線量）
USE 線量率計

計測学、計量学
2017-03-23
NT1 放射性核種計測学、放射性核種計
量学
NT1 放射線計測学、放射線計量学
RT メーター

計量
NT1 カー・メトリック
NT1 シュヴァルツシルド計量
RT テンソル
RT フラクタル
RT 曲線座標
RT 行列
RT 時空
RT 重力場
RT 数学
RT 数学的空間
RT 相対性理論
RT 測度論

計量管理（核物質）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
1992 年 4 月まで、ACCOUNTABILITY が E
T D E でこの概念を表現するために使用
された。
USE 核物質管理

計量経済学

経済データや経済問題の研究への数学的手法の応用。

- BT1 経済学
- RT 経済弾力性
- RT 経済分析
- RT 最適化
- RT 線形計画法
- RT 動的計画法
- RT 非線形計画法

警備員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27
USE 警備職員

警備検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

警備職員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27
UF 警備員

- BT1 個人
- RT セキュリティ
- RT 核物質転換
- RT 核物質防護
- RT 保障措置
- RT 謀略妨害行為

警報システム

1999-01-25

- UF 音響警報機構
- UF 警報系
- NT1 侵入発見システム
- NT1 動き検出システム
- RT 安全工学
- RT 火災検知器
- RT 原子炉構成要素
- RT 総合建築技術
- RT 放射線モニター
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線煙感知器

警報系

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 警報システム

軽いイオン

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
できる限り ION BEAMS の下位にリストされている特定のディスクリプタを用いよ。

- *BT1 イオン
- RT イオンビーム
- RT イオン検出
- RT 多価イオン (multicharged ions)

軽い核

質量数 1 ～ 4 0 の核。

- BT1 原子核
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 32
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 34
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 36
- NT1 アルゴン 37
- NT1 アルゴン 38
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 40
- NT1 アルミニウム 21

- NT1 アルミニウム 22
- NT1 アルミニウム 23
- NT1 アルミニウム 24
- NT1 アルミニウム 25
- NT1 アルミニウム 26
- NT1 アルミニウム 27
- NT1 アルミニウム 28
- NT1 アルミニウム 29
- NT1 アルミニウム 30
- NT1 アルミニウム 31
- NT1 アルミニウム 32
- NT1 アルミニウム 33
- NT1 アルミニウム 34
- NT1 アルミニウム 35
- NT1 アルミニウム 36
- NT1 アルミニウム 37
- NT1 アルミニウム 38
- NT1 アルミニウム 39
- NT1 アルミニウム 40
- NT1 カリウム 32
- NT1 カリウム 33
- NT1 カリウム 34
- NT1 カリウム 35
- NT1 カリウム 36
- NT1 カリウム 37
- NT1 カリウム 38
- NT1 カリウム 39
- NT1 カリウム 40
- NT1 カルシウム 34
- NT1 カルシウム 35
- NT1 カルシウム 36
- NT1 カルシウム 37
- NT1 カルシウム 38
- NT1 カルシウム 39
- NT1 カルシウム 40
- NT1 ケイ素 22
- NT1 ケイ素 23
- NT1 ケイ素 24
- NT1 ケイ素 25
- NT1 ケイ素 26
- NT1 ケイ素 27
- NT1 ケイ素 28
- NT1 ケイ素 29
- NT1 ケイ素 30
- NT1 ケイ素 31
- NT1 ケイ素 32
- NT1 ケイ素 33
- NT1 ケイ素 34
- NT1 ケイ素 35
- NT1 ケイ素 36
- NT1 ケイ素 37
- NT1 ケイ素 38
- NT1 ケイ素 39
- NT1 ケイ素 40
- NT1 スカンジウム 36
- NT1 スカンジウム 37
- NT1 スカンジウム 38
- NT1 スカンジウム 39
- NT1 スカンジウム 40
- NT1 チタン 38
- NT1 チタン 39
- NT1 チタン 40
- NT1 トリチウム
- NT1 ナトリウム 18
- NT1 ナトリウム 19
- NT1 ナトリウム 20
- NT1 ナトリウム 21
- NT1 ナトリウム 22
- NT1 ナトリウム 23
- NT1 ナトリウム 24

- NT1 ナトリウム 25
- NT1 ナトリウム 26
- NT1 ナトリウム 27
- NT1 ナトリウム 28
- NT1 ナトリウム 29
- NT1 ナトリウム 30
- NT1 ナトリウム 31
- NT1 ナトリウム 32
- NT1 ナトリウム 33
- NT1 ナトリウム 34
- NT1 ナトリウム 35
- NT1 ナトリウム 37
- NT1 ネオン 16
- NT1 ネオン 17
- NT1 ネオン 18
- NT1 ネオン 19
- NT1 ネオン 20
- NT1 ネオン 21
- NT1 ネオン 22
- NT1 ネオン 23
- NT1 ネオン 24
- NT1 ネオン 25
- NT1 ネオン 26
- NT1 ネオン 27
- NT1 ネオン 28
- NT1 ネオン 29
- NT1 ネオン 30
- NT1 ネオン 31
- NT1 ネオン 32
- NT1 ネオン 33
- NT1 ネオン 34
- NT1 バナジウム 40
- NT1 フッ素 14
- NT1 フッ素 15
- NT1 フッ素 16
- NT1 フッ素 17
- NT1 フッ素 18
- NT1 フッ素 19
- NT1 フッ素 20
- NT1 フッ素 21
- NT1 フッ素 22
- NT1 フッ素 23
- NT1 フッ素 24
- NT1 フッ素 25
- NT1 フッ素 26
- NT1 フッ素 27
- NT1 フッ素 28
- NT1 フッ素 29
- NT1 フッ素 30
- NT1 フッ素 31
- NT1 ヘリウム 10
- NT1 ヘリウム 2
- NT1 ヘリウム 3
- NT2 ヘリウム 3a
- NT2 ヘリウム 3a1
- NT2 ヘリウム 3b
- NT1 ヘリウム 4
- NT2 ヘリウム i
- NT2 ヘリウム ii
- NT1 ヘリウム 5
- NT1 ヘリウム 6
- NT1 ヘリウム 7
- NT1 ヘリウム 8
- NT1 ヘリウム 9
- NT1 ベリリウム 10
- NT1 ベリリウム 11
- NT1 ベリリウム 12
- NT1 ベリリウム 13
- NT1 ベリリウム 14
- NT1 ベリリウム 15

NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 8
NT1 ベリリウム 9
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 19
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 7
NT1 ホウ素 8
NT1 ホウ素 9
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 26
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 35
NT1 マグネシウム 36
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 39
NT1 マグネシウム 40
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 12
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 3
NT1 リチウム 4
NT1 リチウム 5
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リン 21
NT1 リン 24
NT1 リン 25
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 リン 31
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 39

NT1 リン 40
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 35
NT1 塩素 36
NT1 塩素 37
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 酸素 12
NT1 酸素 13
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 酸素 23
NT1 酸素 24
NT1 酸素 25
NT1 酸素 26
NT1 酸素 27
NT1 酸素 28
NT1 重水素
NT1 水素 1
NT1 水素 4
NT1 水素 5
NT1 水素 6
NT1 水素 7
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 19
NT1 炭素 20
NT1 炭素 21
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 炭素 9
NT1 窒素 10
NT1 窒素 11
NT1 窒素 12
NT1 窒素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 窒素 20
NT1 窒素 21
NT1 窒素 22
NT1 窒素 23
NT1 窒素 24
NT1 窒素 25
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26

NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
RT 核構造

軽減（応力）

USE 応力緩和

軽航空機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

1996 年 3 月まで、AIRSHIPS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 航空機

軽水減速炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 水減速炉

軽水臨界実験装置（t c a）

USE t c a（軽水臨界実験装置）

軽水冷却黒鉛減速型炉

1996-02-09

UF 黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

UF 水冷却黒鉛減速炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

NT1 イグナリナー 1 号炉

NT1 イグナリナー 2 号炉

NT1 クルスクー 1 号炉

NT1 クルスクー 2 号炉

NT1 クルスクー 3 号炉

NT1 クルスクー 4 号炉

NT1 スモレンスクー 1 号炉

NT1 スモレンスクー 2 号炉

NT1 スモレンスクー 3 号炉

NT1 チェルノブイリー 1 号炉

NT1 チェルノブイリー 2 号炉

NT1 チェルノブイリー 3 号炉

NT1 チェルノブイリー 4 号炉

NT1 ビリービン炉

NT1 ペロヤルスクー 1 号炉

NT1 ペロヤルスクー 2 号炉

NT1 レニングラードー 1 号炉

NT1 レニングラードー 2 号炉

NT1 レニングラードー 3 号炉

NT1 レニングラードー 4 号炉

NT1 a p s 炉

NT1 n 炉

NT1 r p t 炉

NT1 u w t r 炉

RT 動力炉

RT 熱中性子炉

RT 濃縮ウラン炉

軽水冷却増殖型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 増殖炉

*BT1 熱中性子炉

軽水冷却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 水冷却型原子炉

軽水炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE 水冷却型原子炉

軽石

2000-04-12
明るい色、有孔質、ガラス質岩は、一般的に流紋岩の組成を有する。1997 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 研磨材
SEE 流紋岩

軽油

1992-01-09
2 0 4℃から5 9 3℃までの一般的な範囲内で、沸騰する石油蒸留物。
*BT1 石油蒸留物
BT1 石油製品
NT1 ディーゼル燃料
NT1 灯油
NT1 燃料油
NT2 残留燃料
NT2 暖房油

頸動脈

*BT1 動脈
RT 首
RT 頭

芸術物

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
USE 文化財

鯨

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

激光慣性閉じ込め装置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11
レーザー核融合実験のための大阪大学ネオジムガラスレーザー施設。
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉

激変型変光星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
変光近接連星系で、赤色星から白色矮星に降着物質が流れ込む。
USE 爆発型変光星

激変型連星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE 爆発型変光星

欠陥

CRYSTAL DEFECTS でカバーされる概念には使用しない。
UF きず
UF 不完全
RT ボイド
RT ボロシティ、多孔性、間げき率
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 破壊力学
RT 破損

欠乏 (栄養)

USE 栄養欠乏

決定と命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1996 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

決定木分析

1996-05-06
RT 意思決定
RT 計画
RT 制御

決定論的安全評価

2003-12-17
USE リスク評価
USE 決定論的評価

決定論的評価

2003-12-17
量の決定論的推計に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF 決定論的安全評価
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率論的評価
RT 予測

穴

BT1 開放
RT オリフィス

結核

1996-10-23
*BT1 細菌病
RT ストレプトマイシン
RT 結核菌

結核菌

*BT1 マイコバクテリウム
RT 結核

結合エネルギー

化学結合または原子核結合に限定。材料の結合についてはBONDING をも見よ。
UF 電子供与体
UF 電子受容体
UF 分離エネルギー
BT1 エネルギー
NT1 対相関エネルギー
NT1 中性子分離エネルギー
RT クーロンエネルギー
RT ハイトラー・ロンドンの理論
RT 化学結合
RT 核力
RT 共有原子価
RT 結合角
RT 結合距離
RT 原子間力
RT 仕事関数
RT 質量欠損
RT 電離電圧
RT 二重結合
RT 分子間力

結合チャンネルボルン近似

UF c c b a
*BT1 ボルン近似
RT 核反応
RT 核反応速度論
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱

結合チャンネル理論

RT 核反応
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 衝突

結合角

UF 角 (結合)
RT 化学結合
RT 結合エネルギー

結合距離

1999-07-20
*BT1 長さ
RT 化学結合
RT 結合エネルギー
RT 分子構造

結合型電力系

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1979-05-03
必要な場合、または経済的な理由が必要な場合、タイラインで相互接続したもう一方の予備貯蔵をそれぞれのシステムで有効活用できる、通常個別に動作する2 つ以上の電力系統システム。
UF 電力連携系統
*BT1 電力系統
RT 送電
RT 電力融通
RT 売り戻し
RT 発電
RT 力率

結合高速炉測定装置

1993-11-05
USE c f r m f 炉

結合剤

RT 充填材
RT 接着剤

結合組織

*BT1 動物組織
NT1 けん (腱)
NT1 じん帯
NT1 筋膜
NT1 骨組織
NT2 枝角
NT2 柱骨
NT1 脂肪組織
NT1 軟骨
RT コラーゲン
RT 結合組織細胞
RT 血液
RT 細網内皮系
RT 線維症

結合組織細胞

UF 骨芽細胞
*BT1 体細胞
NT1 マクロファージ
NT1 マスト細胞
NT1 リンパ球
NT1 形質細胞
NT1 骨細胞
NT1 骨髄細胞
NT1 脂肪細胞
NT1 線維芽細胞
RT 結合組織

結合定数

RT カップリング

結合炉心

- *BT1 炉心
- 結合（機械部品）
 - INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
 - USE 機械部品

結晶

- 1996-01-24
- 1979 年 6 月から 1997 年 2 月まで、CRYSTAL FACES は E T D E の有効なディスクリプタであった。1975 年 2 月から 1997 年 3 月まで、QUANTUM CRYSTALS は E T D E の有効なディスクリプタであった。1975 年 2 月から 1995 年 2 月まで、RIEHL-SCHON MODEL は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF リール・ショーンモデル
- UF 結晶面
- UF 量子結晶
- NT1 イオン結晶
- NT1 液晶
- NT1 樹枝状結晶
- NT1 多結晶
 - NT2 双結晶
- NT1 単結晶 (monocrystals)
- NT2 ひげ結晶
- NT1 非調和結晶
- NT1 分子結晶
- RT イオン注入
- RT ウムクラップ過程
- RT クラスレート
- RT 結晶化
- RT 結晶格子
- RT 結晶学
- RT 結晶成長
- RT 固体

結晶ドーピング

- UF ドーピング（結晶）
- RT イオン注入
- RT トレース量
- RT ドープ物質
- RT フッ素添加物
- RT 塩素添加物
- RT 臭素添加物

結晶・相変移

- UF 結晶相変移
- BT1 相転移
- RT 結晶構造
- RT 黒鉛化
- RT 秩序・無秩序変態

結晶化

- BT1 相転移
- RT エピタキシー
- RT へき開
- RT 核生成
- RT 凝集
- RT 結晶
- RT 結晶成長
- RT 固化
- RT 再結晶
- RT 精製
- RT 霜
- RT 帯域精製
- RT 沈降
- RT 分離工程
- RT 無機質化
- RT 無定形状態

- RT 溶解度

結晶格子

- UF 格子（結晶）
- UF 空間格子
- BT1 結晶構造
- NT1 2次元系
 - NT2 五方晶系
 - NT2 六方晶系
- NT1 3次元格子
 - NT2 五角形格子
 - NT2 三斜晶格子
 - NT2 三方晶系格子
 - NT2 斜方格子
 - NT2 正方格子
 - NT2 単斜晶格子
 - NT2 立方格子
 - NT3 面心立方体格子
 - NT3 b c c 格子
 - NT4 六方格子
 - NT3 h c p（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）
- RT イオンチャネリング
- RT コーディネート原子価
- RT トラッピング
- RT ベガード則
- RT ミクロ構造
- RT ミューオン・スピン緩和
- RT ミラー指数
- RT ラーベス相
- RT ラウエ法
- RT 回折方法
- RT 格子定数
- RT 空間群
- RT 結晶
- RT 結晶学
- RT 結晶欠陥
- RT 晶癖面
- RT 電子チャネリング
- RT 電子・フォノンカップリング

結晶学

- UF 放射線結晶学
- RT ガンマ線回折計
- RT バターソン方法
- RT 回折方法
- RT 結晶
- RT 結晶格子
- RT 結晶構造
- RT 原子ビーム回折
- RT 中性子回折
- RT 中性子回折計
- RT 電子線回折
- RT x線回折
- RT x線回折計

結晶計数器

- UF ダイヤモンド計数器
- *BT1 放射線検出器
- NT1 フィラメント水晶カウンタ
- RT バルク半導体検出器

結晶欠陥

- 1996-01-24
- UF 格子欠陥
- BT1 結晶構造
- NT1 積層欠陥
- NT1 線欠陥
 - NT2 クラウディオオン
 - NT2 転位
 - NT3 らせん転位

- NT3 刃状転位
- NT1 点欠陥
- NT2 格子間型
 - NT3 i 中心
- NT2 空格子点
 - NT3 ショットキー欠陥
 - NT3 フレンケル欠陥
- NT3 色中心
 - NT4 a 中心
 - NT4 e 中心
 - NT4 f 中心
 - NT4 h 中心
 - NT4 i 中心
 - NT4 m 中心
 - NT4 r 中心
 - NT4 s 中心
 - NT4 u 中心
 - NT4 v 中心
 - NT4 x 中心
 - NT4 z 中心
- RT ミクロ構造
- RT 空洞
- RT 結晶格子
- RT 内部摩擦
- RT 熱スパイク
- RT 包有物
- RT 放射線効果

結晶構造

- UF 構造（結晶）
- NT1 ベーターw構造
- NT1 結晶格子
 - NT2 2次元系
 - NT3 五方晶系
 - NT3 六方晶系
 - NT2 3次元格子
 - NT3 五角形格子
 - NT3 三斜晶格子
 - NT3 三方晶系格子
 - NT3 斜方格子
 - NT3 正方格子
 - NT3 単斜晶格子
 - NT3 立方格子
 - NT4 面心立方体格子
 - NT4 b c c 格子
 - NT3 六方格子
 - NT4 h c p（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）
- NT1 結晶欠陥
 - NT2 積層欠陥
 - NT2 線欠陥
 - NT3 クラウディオオン
 - NT3 転位
 - NT4 らせん転位
 - NT4 刃状転位
- NT2 点欠陥
 - NT3 格子間型
 - NT4 i 中心
 - NT3 空格子点
 - NT4 ショットキー欠陥
 - NT4 フレンケル欠陥
 - NT4 色中心
 - NT5 a 中心
 - NT5 e 中心
 - NT5 f 中心
 - NT5 h 中心
 - NT5 i 中心
 - NT5 m 中心
 - NT5 r 中心
 - NT5 s 中心

NT5 u 中心
NT5 v 中心
NT5 x 中心
NT5 z 中心
RT ギニエ・プレストン帯
RT きめ
RT バイエルス・ナバロ力
RT メタミクト状態
RT 格子振動
RT 菊池線
RT 形態学
RT 結晶・相変移
RT 結晶学
RT 結晶場
RT 結晶模型
RT 固体物理学
RT 光学活性
RT 構造係数
RT 軸率
RT 状態密度
RT 双晶形成
RT 秩序パラメーター
RT 同素
RT 配置
RT 物理冶金学

結晶質岩
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1983-02-09
堆積岩とは対照的な火成岩や変成岩の総称。
 USE 火成岩
 USE 変成岩

結晶場
 RT 結晶構造
 RT 電子構造

結晶成長
1996-04-15
 UF 成長（結晶）
 RT エピタキシー
 RT キャスト方法
 RT ストックバーガー法
 RT チョクラルスキー法
 RT ブリッジマン法
 RT へき開
 RT ベルヌーイ法
 RT リボンからリボン結晶成長法
 RT 液相エピタキシ
 RT 核生成
 RT 逆ステパノフ 法
 RT 結晶
 RT 結晶化
 RT 結晶成長法
 RT 樹枝状ウェブ成長方法
 RT 蒸気相エピタキシー
 RT 帯域融解
 RT 熱変換器法
 RT 分子線エピタクシー
 RT 粒子成長
 RT e f g 法

結晶成長法
INIS: 1996-04-15; *ETDE:* 1980-02-11
 UF 低角度シリコンシート成長方法
 UF l a s s 成長方法
 NT1 エピタキシー
 NT2 液相エピタキシ
 NT2 蒸気相エピタキシー
 NT2 分子線エピタクシー
 NT1 キャスト方法

NT1 ストックバーガー法
NT1 チョクラルスキー法
NT1 ブリッジマン法
NT1 ベルヌーイ法
NT1 リボンからシート結晶成長法
NT1 リボンからリボン結晶成長法
NT1 逆ステパノフ 法
NT1 樹枝状ウェブ成長方法
NT1 帯域融解
NT1 熱変換器法
NT1 e f g 法
 RT 結晶成長

結晶相変移
INIS: 1984-04-04; *ETDE:* 1984-05-10
 USE 結晶・相変移

結晶面
INIS: 1995-12-11; *ETDE:* 1979-06-06
 USE 結晶
 USE 表面

結晶模型
理論に限定。
 UF 模型（結晶）
 BT1 数理モデル
 NT1 イジング模型
 NT1 ハイゼンベルグ模型
 NT1 ハバード模型
 RT レプリカ
 RT 結晶構造

結石
生物学や医学に限定。URINARY TRACT、PANCREAS 等場所を指定するディスクリプタと一緒に付与する。
 UF 腎臓結石
 UF 胆石
 RT 腎臓
 RT 尿路

結腸
 USE 大腸

結膜
 ***BT1** 眼
 ***BT1** 粘膜
 RT 結膜炎
 RT 皮膚組織

結膜炎
 ***BT1** 感覚器官疾患
 RT 結膜

血しょう
 UF プラズマ（血液）
 ***BT1** 血液
 NT1 血清
 RT キロミクロン
 RT タンパク質
 RT 血しょうクリアランス
 RT 血液化学
 RT 生物指標
 RT 代用血液
 RT 補体

血しょうクリアランス
 UF 血しょう消失率
 BT1 クリアランス
 RT 血しょう
 RT 甲状腺
 RT 時間依存性

RT 診断技術
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態
RT p b i （タンパク質結合ヨウ素）

血しょう消失率
 USE 血しょうクリアランス

血圧
 RT レニン
 RT 血液循環
 RT 降圧薬
 RT 高血圧症
 RT 循環器系
 RT 心拍動記録法
 RT 低血圧症
 RT 動脈

血液
 ***BT1** 体液
 NT1 血しょう
 NT2 血清
 NT1 血球
 NT2 血小板
 NT2 赤血球
 NT3 網赤血球
 NT2 白血球
 NT3 ナチュラルキラー細胞
 NT3 リンパ球
 NT3 好塩基性
 NT3 好酸性白血球
 NT3 好中球
 NT3 単球
 RT ヘモシアニン
 RT 結合組織
 RT 血液型
 RT 血液系作用薬
 RT 血液疾患
 RT 血液循環
 RT 血球新生
 RT 血球数
 RT 血鉄素
 RT 呼吸
 RT 骨髓
 RT 出血
 RT 生体恒常性
 RT 体外照射
 RT 尿毒症
 RT 敗血症
 RT 輸血

血液化学
INIS: 1982-06-09; *ETDE:* 1980-06-23
 ***BT1** 生化学
 RT 血しょう
 RT 血液凝固因子
 RT 血液疾患
 RT 血清
 RT 定性化学分析
 RT 定量化学分析
 RT p b i （タンパク質結合ヨウ素）

血液学
 BT1 医学
 RT 血液疾患

血液凝固
 UF 凝血
 UF 凝固（血液）
 RT フィブリノリジン
 RT 血液凝固因子

RT 血液系作用薬
RT 血腫
RT 血小板
RT 血清
RT 血栓症
RT 血友病
RT 抗凝固薬
RT 合着
RT 出血

血液凝固因子

*BT1 タンパク質
NT1 ウロキナーゼ
NT1 カリクレイン
NT1 トロンビン
NT1 トロンボプラスチン
NT1 フィブリノーゲン
NT1 プラスミノゲン
NT1 プロトロンビン
NT1 線維素
RT カルシウム
RT ビタミンk
RT フィブリノリジン
RT 血液化学
RT 血液凝固
RT 血小板
RT 葉酸

血液凝固薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
1981 年 4 月から 1997 年 3 月まで、
HEMOSTATICS および HEPARIN
ANTAGONISTS は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
UF ヘパリン敵対者
UF 止血
*BT1 血液系作用薬
NT1 プロタミン
RT 血栓溶解薬
RT 抗凝固薬
RT 造血薬
RT 代用血液

血液型

RT 血液
RT 赤血球
RT 赤血球凝集素
RT 輸血

血液系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 血液凝固薬
NT2 プロタミン
NT1 血栓溶解薬
NT2 ウロキナーゼ
NT2 フィブリノリジン
NT2 プラスミノゲン
NT1 抗凝固薬
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ソラレン
NT2 ヘパリン
NT1 造血薬
NT2 ビタミン b 1 2
NT2 内因子
NT2 葉酸
NT1 代用血液
NT2 デキストラン
NT2 ペクチン
NT2 p v p (ポリビニールピロリド
ン)

RT 血液
RT 血液凝固
RT 血液疾患

血液疾患

UF 血液病
BT1 疾病
NT1 血友病
NT1 紫斑病
NT1 赤血球増加症
NT1 白血球減少 (症)
NT2 リンパ球減少 (症)
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球性貧血
NT2 虚血
RT ひ腫 (脾腫)
RT マラリア
RT 血液
RT 血液化学
RT 血液学
RT 血液系作用薬
RT 出血
RT 溶血

血液循環

UF 循環 (血液)
UF 心拍出量
RT ひ臓 (脾臓)
RT 虚血
RT 血圧
RT 血液
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 血流
RT 塞栓
RT 循環器系
RT 心筋梗塞
RT 心臓
RT 心拍動記録法
RT 人工心臓
RT 腎臓
RT 生理学
RT 肺
RT 並体結合

血液脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 1.9。1997 年 2 月まで E T D E
の有効なディスクリプタであった。
USE 酸化還元酵素

血液脳関門

RT 生体恒常性
RT 生理学

血液病

USE 血液疾患

血管

UF 血管造影法
*BT1 器官
BT1 循環器系
NT1 静脈
NT2 門脈系
NT1 動脈
NT2 冠動脈
NT2 頸動脈
NT2 大動脈
NT2 脳動脈
NT1 毛細血管

RT バイパス
RT 虚血
RT 血管拡張
RT 血管拡張薬
RT 血管疾患
RT 血管腫
RT 血管収縮
RT 血管収縮薬
RT 血管新生
RT 血栓症
RT 血流
RT 塞栓
RT 出血
RT 心血管治療薬
RT 放射線塞栓形成法
RT 毛細管拡張症

血管拡張

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1977-10-20
UF 血管拡張作用
RT 血液循環
RT 血管
RT 血管拡張薬
RT 血管収縮
RT 交感神経模倣薬
RT 心血管治療薬
RT 毛細血管

血管拡張作用

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-05-24
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 血管拡張

血管拡張薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 心血管治療薬
NT1 ジビリダモール
NT1 テオフィリン
NT1 テオプロミン
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管疾患

血管疾患

*BT1 循環器疾患
NT1 虚血
NT1 血栓症
NT1 高血圧症
NT1 腎硬化症
NT1 動脈硬化症
NT1 毛細管拡張症
RT 血管
RT 血管拡張薬
RT 血管収縮薬
RT 塞栓

血管腫

UF 管腫
*BT1 癌腫
RT リンパ管
RT 血管

血管収縮

RT 血液循環
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管収縮薬
RT 交感神経模倣薬
RT 心血管治療薬
RT 毛細血管

血管収縮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

*BT1 心血管治療薬

NT1 アンギオテンシン

NT1 エフェドリン

RT エンドセリン

RT 血管

RT 血管疾患

RT 血管収縮

血管新生

2009-01-28

新しい血管の成長。

RT 血管

RT 腫瘍

RT 成長因子

RT 発癌

血管造影法

USE 血管

USE 生物医学ラジオグラフィー

血球

*BT1 血液

NT1 血小板

NT1 赤血球

NT2 網赤血球

NT1 白血球

NT2 ナチュラルキラー細胞

NT2 リンパ球

NT2 好塩基性

NT2 好酸性白血球

NT2 好中球

NT2 単球

RT 血球数

RT 骨髓

RT 生物指標

血球凝縮反応

USE 赤血球凝集素

血球新生

UF 血球生成

UF 造血

SF ルーカサイティン

NT1 血小板新生

NT1 赤血球生成

NT1 白血球生成

RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）

RT ひ臓（脾臓）

RT 幹細胞

RT 血液

RT 骨髓

RT 骨髓細胞

RT 細胞分化

RT 造血機能

血球数

RT 血液

RT 血球

血球生成

USE 血球新生

血腫

INIS: 1995-09-18; ETDE: 1977-06-21

RT 血液凝固

RT 出血

RT 負傷

血小板

UF 栓球

*BT1 血球

RT 血液凝固

RT 血液凝固因子

RT 血小板新生

血小板新生

BT1 血球新生

RT 血小板

血清

UF 血清（血液）

UF 人血清アルブミン

UF h s a （人血清アルブミン）

*BT1 血しょう

RT 血液化学

RT 血液凝固

RT 免疫血清（immune serums）

血清（血液）

USE 血清

血清（免疫）

USE 免疫血清（immune serums）

血栓症

*BT1 血管疾患

*BT1 循環器疾患

RT トロンビン

RT フィブリノリジン

RT 血液凝固

RT 血管

RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

血栓溶解薬

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-04-20

UF ストレプチジンキナーゼ

*BT1 血液系作用薬

NT1 ウロキナーゼ

NT1 フィブリノリジン

NT1 プラスミノゲン

RT 血液凝固薬

RT 抗凝固薬

RT 造血薬

RT 代用血液

血鉄素

*BT1 ポルフィリン

*BT1 金属タンパク質

BT1 色素

RT フェリチン

RT ヘモグロビン

RT 血液

RT 鉄

血友病

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

*BT1 遺伝病

*BT1 血液疾患

RT 血液凝固

RT 出血

血流

UF 流れ（血液）

RT 器官

RT 血液循環

RT 血管

RT 塞栓

月

BT1 衛星

RT アポロ計画

RT 月の大気

RT 月物質

月の大気

*BT1 衛星大気

RT 月

RT 月物質

月経異状

UF 月経過多

UF 無月経

*BT1 泌尿生殖器系疾患

RT 月経周期

RT 月経閉止

RT 雌性器

RT 内分泌腺疾患

RT 発情周期

RT 繁殖障害

月経過多

USE 月経異状

月経周期

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

RT 月経異状

RT 月経閉止

RT 雌性器

RT 排卵

RT 発情周期

RT 稔性

RT 律動性

月経閉止

RT 月経異状

RT 月経周期

RT 年齢依存

RT 発情周期

RT 稔性

月城（wolsong）－ 1 号炉

2017-10-30

USE 月城（wolsung）－ 1 号炉

月城（wolsong）－ 2 号炉

2017-10-30

USE 月城（wolsung）－ 2 号炉

月城（wolsong）－ 3 号炉

2017-10-30

USE 月城（wolsung）－ 3 号炉

月城（wolsong）－ 4 号炉

2017-10-30

USE 月城（wolsung）－ 4 号炉

月城（WOLSUNG）－ 1 号炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-03

UF 月城（wolsong）－ 1 号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－ 2 号炉

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24

UF 月城（wolsong）－ 2 号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－ 3 号炉

1994-01-24

UF 月城（wolsong）－ 3 号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－４号炉

1994-01-24
UF 月城（wolsong）－４号炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u型炉
*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

月食

USE 食（太陽、月の）

月物質

UF 物質（月）
BT1 材料
RT アポロ計画
RT 岩石
RT 月
RT 月の大気
RT 斜長岩
RT 粉じん

月別変化

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-06
BT1 変差

健康被害

BT1 災害
NT1 放射線障害
RT 安全
RT 応急手当
RT 検疫
RT 公衆衛生
RT 負傷
RT 米国職業衛生法
RT 放射線照射殺菌
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 薬物乱用
RT 予防衛生
RT 労働安全

健康保険

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1990-10-09
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険

健全

RT 食品
RT 保存

健全性（燃料）

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26
USE 燃料健全性

圏界面

1999-04-28
*BT1 対流圏
RT グローバルフォールアウト
RT 境界層
RT 成層圏
RT 放射強制力

嫌気条件

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
RT ギイモモナス菌
RT 嫌気性消化
RT 酸素富化率
RT 生分解
RT 分解
RT 油溶性ガス

嫌気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-07-29
1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、CELL RECYCLE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 細胞リサイクル
SF 微生物過程
BT1 消化
BT1 生物変換反応
NT1 バイオガスプロセス
RT セミバッチ培養
RT 下水汚泥
RT 回分培養
RT 嫌気条件
RT 好熱性生物状態
RT 合成燃料
RT 中温性状態
RT 廃棄物処理
RT 発酵
RT 微生物
RT 連続培養

建設

2000-04-03
製造については、FABRICATION を見よ。
UF ビル（組立）
NT1 c w i p（進行中の建築工事）
RT ヴァナキュラー建築
RT スケジュール
RT モジュラー構造
RT 改修
RT 改装
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 掘削
RT 契約
RT 計画
RT 建築規準
RT 建築工業
RT 建物
RT 原子力産業
RT 坑道削進
RT 構造的ビーム
RT 設置
RT a f u d c（建設仮勘定）

建設仮勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE a f u d c（建設仮勘定）

建造物（原子炉格納）

2000-04-12
USE 原子炉格納建造物

建築家

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1980-01-15
SF 職業人
BT1 個人
RT ソーラー建築
RT ビル建築業者
RT 建築工業
RT 建築様式
RT 建物

建築基礎

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 基礎

建築規準

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1978-04-05
*BT1 規則
RT ヴァナキュラー建築

RT 建設

建築許可

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 免許（licenses）

建築工業

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1977-09-19
BT1 産業
RT ビル建築業者
RT モジュラー構造
RT 技術者
RT 建設
RT 建築家
RT 建物

建築材料

UF 構造材料
UF 材料（建築）
BT1 材料
NT1 アドビレンガ
NT1 コンクリート
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 鉄筋コンクリート
NT1 コンクリートブロック
NT1 セメント
NT2 ポルトランドセメント
NT2 石こうセメント
NT1 レンガ
RT モルタル
RT 強化材
RT 建物
RT 構造的ビーム
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 熱橋
RT 風防材料
RT 複合材料
RT 舗装
RT u 値

建築様式

1992-03-10
NT1 ヴァナキュラー建築
NT1 ソーラー建築
RT 温熱快感
RT 建築家
RT 建物
RT 美学
RT 文化資源

建物

1997-06-17
UF 構造物（建物）
UF 洗濯場
NT1 オフィスビル
NT1 プレハブビル
NT1 温室
NT2 付属温室
NT1 原子炉格納建造物
NT1 公共建築物
NT1 工業建築物
NT1 校舎
NT1 高層ビル
NT1 実験棟
NT1 住宅建築物
NT2 移動住宅
NT2 家
NT2 集合住宅
NT1 商用ビル
NT2 ショッピングセンター

NT2	ホテル
NT1	政府建物
NT1	低負荷型住居
NT1	動物保護施設
NT1	二重通気工法建築物
NT1	病院
NT1	覆土式建築物
<i>RT</i>	アトリウム
<i>RT</i>	エアカーテン
<i>RT</i>	エネルギー制御システム
<i>RT</i>	エレベーター
<i>RT</i>	カーテン
<i>RT</i>	シェルター
<i>RT</i>	シャッター
<i>RT</i>	スポーツ施設
<i>RT</i>	ソーラー建築
<i>RT</i>	ドア
<i>RT</i>	ドラムウオール
<i>RT</i>	トロンプ壁
<i>RT</i>	ドーム構造
<i>RT</i>	医療施設
<i>RT</i>	屋根
<i>RT</i>	屋根裏
<i>RT</i>	改装
<i>RT</i>	基礎
<i>RT</i>	機械的構造
<i>RT</i>	気密性
<i>RT</i>	空気浸入
<i>RT</i>	建設
<i>RT</i>	建築家
<i>RT</i>	建築工業
<i>RT</i>	建築材料
<i>RT</i>	建築様式
<i>RT</i>	建物負荷・太陽熱収集器比率
<i>RT</i>	実験室
<i>RT</i>	床
<i>RT</i>	図書館
<i>RT</i>	窓
<i>RT</i>	窓枠
<i>RT</i>	耐気候性
<i>RT</i>	地下室
<i>RT</i>	地盤・構造物相互作用
<i>RT</i>	天井
<i>RT</i>	天井の高い部屋
<i>RT</i>	天窓
<i>RT</i>	搭乗者
<i>RT</i>	日よけ
<i>RT</i>	排気筒
<i>RT</i>	分散構造
<i>RT</i>	壁
<i>RT</i>	無機物絶縁ケーブル

建物負荷・太陽熱収集器比率

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18</i>	
太陽熱収集器領域（平方フィート）に対する建物負荷比率（BTU/DD）。	
<i>UF</i>	<i>l c r</i> （建物負荷・太陽熱収集器比率）
<i>RT</i>	パッシブ太陽熱暖房システム
<i>RT</i>	建物
<i>RT</i>	暖房負荷

懸濁液

<i>BT1</i>	分散
NT1	スラリー
NT2	燃料スラリー
NT1	ナノ流体
<i>RT</i>	フィルタ
<i>RT</i>	解こう剤
<i>RT</i>	掘削流体

<i>RT</i>	濁度
<i>RT</i>	流動化
<i>RT</i>	流動床（fluidized beds）

懸濁液（燃料）	
<i>USE</i>	燃料スラリー

検疫

<i>RT</i>	健康被害
<i>RT</i>	公衆衛生
<i>RT</i>	時間依存性
<i>RT</i>	疾病
<i>RT</i>	潜伏期
<i>RT</i>	潜伏期間
<i>RT</i>	有害生物防除

検死

<i>BT1</i>	診断技術
<i>RT</i>	生体検査
<i>RT</i>	病理学

検出

<i>INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28</i>	
NT1	核爆発探知
NT1	捜査
NT2	核鑑識
NT1	地震波検出
NT2	国内検出
NT1	燃料移動測定
NT1	破損燃料検出
NT1	沸騰検出
NT1	放射線検出
NT2	ガンマ線検出
NT2	ニュートリノ検出
NT2	パイオン検出
NT2	宇宙線検出
NT2	荷電粒子検出
NT3	アルファ検出
NT3	イオン検出
NT3	ベータ検出
NT3	ミューオン検出
NT3	音波探知
NT3	電子検出
NT3	陽子検出
NT3	陽電子検出
NT2	核分裂片検出
NT2	中性子検出
NT2	k 中間子検出
NT2	x 線検出
<i>RT</i>	モニタリング
<i>RT</i>	核物質管理
<i>RT</i>	核物質転換
<i>RT</i>	侵入発見システム
<i>RT</i>	制御
<i>RT</i>	動き検出システム
<i>RT</i>	保障措置

検出器（放射線）	
<i>USE</i>	放射線検出器

検出限界

<i>INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-06-13</i>	
<i>USE</i>	感度

検出（地震）

<i>2000-04-12</i>	
<i>USE</i>	地震波検出

検出（破損燃料）

<i>2000-04-12</i>	
<i>USE</i>	破損燃料検出

検出（放射線）

<i>2000-04-12</i>	
素粒子や放射線を検出するため、RADIATION DETECTION の下位語を参照せよ。	
<i>USE</i>	放射線検出

検証

<i>INIS: 1995-04-09; ETDE: 1980-07-09</i>	
標準への準拠のための試験行為。	
<i>BT1</i>	試験
<i>RT</i>	検証
<i>RT</i>	数理モデル
<i>RT</i>	評価

検証

<i>INIS: 1995-04-09; ETDE: 1983-08-25</i>	
報告された情報、データ等の正確性を確認するプロセスまたは結果。	
<i>UF</i>	データ妥当性検証
<i>UF</i>	情報検証
<i>RT</i>	データ処理
<i>RT</i>	監査
<i>RT</i>	軍縮管理
<i>RT</i>	検証
<i>RT</i>	査察
<i>RT</i>	条約
<i>RT</i>	立ち入り検査

検電器

<i>*BT1</i>	電気測定器

検流計

<i>*BT1</i>	電気測定器

権益闘争

<i>INIS: 1993-07-28; ETDE: 1980-08-25</i>	
<i>RT</i>	契約
<i>RT</i>	反トラスト法
<i>RT</i>	法的側面

犬

<i>UF</i>	イヌ科
<i>UF</i>	雑種
<i>*BT1</i>	ほ乳動物（哺乳動物）
NT1	ビーグル
<i>RT</i>	オオカミ
<i>RT</i>	キツネ

研究ライセンス

<i>INIS: 1990-12-15; ETDE: 1996-02-09</i>	
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。	
<i>USE</i>	免許（licenses）

研究計画

主題領域あるいは関連組織に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。	
<i>UF</i>	エネルギー研究諮問委員会
NT1	連携研究プログラム
NT2	燃料再処理総合プログラム
NT2	i f i p（国際食物照射プロジェクト）
<i>RT</i>	レビュー
<i>RT</i>	勧告
<i>RT</i>	計画
<i>RT</i>	計画管理
<i>RT</i>	実験計画
<i>RT</i>	実験室
<i>RT</i>	実証計画
<i>RT</i>	情報需要
<i>RT</i>	米国 napap(全国酸性雨評価計画)

RT 米国国家プログラム計画

RT 歴史的側面

研究計測炉ブラウンシュバイク

USE f m r b 炉

研究施設内比較

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

RT 協力

RT 校正標準

RT 比較評価

RT 連携研究プログラム

研究試験炉

BT1 原子炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉

NT2 a e g - p r - 1 0 号炉

NT2 a r b i 炉

NT2 l f r 炉

NT2 r a - 1 号炉

NT2 r b - 2 号炉

NT2 r i e n - 1 号炉

NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉

NT2 u f t r 炉

NT2 u r r 炉

NT2 v p i - u t r - 1 0 炉

NT1 カミニ炉

NT1 カルバックカム p f r 炉

NT1 スーパーカクラ炉

NT1 トリガ型原子炉

NT2 カルティニー p p n y 炉

NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉

NT2 コーネル・トリガマーク 2 型炉

NT2 コロラド・トリガマーク 3 型炉

NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉

NT2 トリガ型テキサス炉

NT2 トリガ型ブラジル炉

NT2 トリガ型ベテラン炉

NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉

NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉

NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉

NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉

NT2 トリガー 1 型ミシガン炉

NT2 トリガー 2 型イリノイ炉

NT2 トリガー 2 型ウィーン炉

NT2 トリガー 2 型カンザス炉

NT2 トリガー 2 型ソウル炉

NT2 トリガー 2 型ダラト炉

NT2 トリガー 2 型パヴィア炉

NT2 トリガー 2 型バン格拉デシュ炉

NT2 トリガー 2 型バンドン炉

NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉

NT2 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉

NT2 トリガー 2 型マインツ炉

NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉

NT2 トリガー 2 型ローマ炉

NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉

NT2 トリガー 2 型立教大学炉

NT2 トリガー 2 型炉

NT2 トリガー 3 型サラサル炉

NT2 トリガー 3 型ソウル炉

NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉

NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

NT2 トリコ炉

NT2 a f r r i 炉

NT2 a t p r 炉

NT2 f i r - 1 号炉

NT2 f r f - 2 号炉

NT2 f r n 炉

NT2 l o p r a 炉

NT2 m a - r 1 炉

NT2 n s c r 炉

NT2 o s t r 炉

NT2 p r p r 炉

NT2 p s t r 炉

NT2 r t p 炉

NT2 t r i c o i i 炉

NT2 u c b r r 炉

NT2 u w n r 炉

NT2 w s u r 炉

NT1 ブルニマー 3 号炉

NT1 マリア炉

NT1 メーブル型炉

NT1 メーブル炉

NT1 核燃焼炉

NT1 訓練用原子炉

NT2 アイオウ u t r - 1 0 炉

NT2 アテネ炉

NT2 アブサラ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 イアンー r 1 号炉

NT2 エアロジェット・ジェネラル社
ニュークレオニクス炉

NT3 a g n 2 0 1 c o s t a n z
a (研究炉)

NT3 a g n - 201 k 炉

NT2 エスサラム炉

NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉

NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉

NT2 グリープ炉

NT2 コーネル・トリガマーク 2 型炉

NT2 コロラド・トリガマーク 3 型炉

NT2 コンソート 2 号炉

NT2 サイラス炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉

NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉

NT2 トリガー 1 型ミシガン炉

NT2 トリガー 2 型パヴィア炉

NT2 トリコ炉

NT2 ニュークリアシカゴ炉

NT2 ネバダ大学炉

NT2 ブダベスト訓練炉

NT2 マーリン炉

NT2 メルジャーネー 1 号炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r -

1 0 - k i n k i 炉

NT2 東芝原子炉 (t t r - 1)

NT2 a f r r i 炉

NT2 a i - l - 7 7 炉

NT2 a k r - 1 号炉

NT2 a r b i 炉

NT2 a t p r 炉

NT2 b g r r 炉

NT2 b y u - l - 7 7 炉

NT2 c e s n e f (エンリコフェル
ミ原子力研究センター) 炉

NT2 d r - 1 号炉

NT2 e n t c l w s r (light water
subcritical reactor) 炉

NT2 f i r - 1 号炉

NT2 f n r 炉

NT2 f r - 0 炉

NT2 f r f 炉

NT2 f r g - 1 号炉

NT2 g t r r 炉

NT2 h o r 炉

NT2 h t r (日立エンジニアリング
教育訓練用原子炉)

NT2 i l l 高中性子束炉

NT2 i r - 1 0 0 炉

NT2 j r r - 1 号炉

NT2 k u r (京都大学研究用原子)
炉

NT2 l f r 炉

NT2 m i t r (マサチューセッツ工
科大学) 炉

NT2 m u r r 炉

NT2 n c s c r - 1 号炉

NT2 n s c r 炉

NT2 o s t r 炉

NT2 o s u r 炉

NT2 p r n c - l - 7 7 炉

NT2 p s t r 炉

NT2 p u r - 1 号炉

NT2 r - b 炉

NT2 r a - 1 号炉

NT2 r i e n - 1 号炉

NT2 r t s - 1 号炉

NT2 r v - 1 号炉

NT2 s r - 3 p 炉

NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉

NT2 s u r - 1 0 0 シリーズ炉

NT2 t h e t i s 炉

NT2 t h o r 炉

NT2 t r - 1 号炉

NT2 t r i c o i i 炉

NT2 t r r - 1 号炉

NT2 u c b r r 炉

NT2 u f t r 炉

NT2 u m n e - 1 号炉

NT2 u m r r 炉

NT2 u r r 炉

NT2 u v a r 炉

NT2 u w n r 炉

NT2 u w t r 炉

NT2 v p i - u t r - 1 0 炉

NT2 v r - 1 号炉

NT2 w n t r 炉

NT2 w p i r 炉

NT2 w w r - s - ブダベスト炉

NT2 x 1 0 炉

NT2 z l f r 炉

NT2 z p r 炉 (コーネル大学)

NT1 研究炉

NT2 アーガス炉

NT2 アガタ炉

NT2 アストラ炉

NT2 アテネ炉

NT2 アブサラ炉
 NT2 アボガドロ r s - 1 号炉
 NT2 アルゴス炉
 NT2 アルゴノート炉
 NT2 アンナ炉
 NT2 イアシー r 1 号炉
 NT2 イシス炉
 NT2 イスプラ-1 号炉
 NT2 ヴェラ炉
 NT2 エアロジェット・ジェネラル社
 ニュークレオニクス炉
 NT3 a g n 2 0 1 c o s t a n z
 a (研究炉)
 NT3 a g n - 201 k 炉
 NT2 エヴァ炉
 NT2 エスサラーム炉
 NT2 オシリス炉
 NT2 オルフエ炉
 NT2 カブリ炉
 NT2 カルティニー p p n y 炉
 NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
 NT2 ギドラ炉
 NT2 グリープ炉
 NT2 グルノーブル炉
 NT2 クレメンティーン炉
 NT2 クロックス炉
 NT2 コーラル-1 号炉
 NT2 コンソート-2 号炉
 NT2 サイラス炉
 NT2 サファリ-1 号炉
 NT2 ジェイソン炉
 NT2 シレーヌ炉
 NT2 ジープ炉
 NT2 ジープ-2 号炉
 NT2 スヴィエルク r - 2 号炉
 NT2 スカラベ炉
 NT2 スニーク炉
 NT2 スローボーク型炉
 NT3 スローボーク r m c 炉
 NT3 スローボーク s r c 炉
 NT3 スローボーク・アルパータ炉
 NT3 スローボーク・オタワ炉
 NT3 スローボーク・ダルジー炉
 NT3 スローボーク・トロント炉
 NT3 スローボーク・モナ炉
 NT3 スローボーク・モントリオー
 ル炉
 NT3 スローボーク・w n r e 炉
 NT2 セザール炉
 NT2 ゼニス炉
 NT2 ゼブラ炉
 NT2 ゼルリナ炉
 NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉
 NT2 タピロ炉
 NT2 ディドー炉
 NT2 デモクリトス炉
 NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
 NT2 トリトン炉
 NT2 トリー 2 a 炉
 NT2 ドルーバ炉
 NT2 ネストール炉
 NT2 ノラ炉
 NT2 ハーモニー炉
 NT2 バイパー炉
 NT2 バット炉
 NT2 パルサー・パッファロー炉
 NT2 パルサー・ローリー炉
 NT2 バーン炉
 NT2 ヒーロー炉
 NT2 フーバス炉

NT2 プロテウス炉
 NT2 ヘクター炉
 NT2 ヘラルド炉
 NT2 ホラティウス炉
 NT2 マーリン炉
 NT2 マリーラ炉
 NT2 マリウス炉
 NT2 ミネルヴェ炉
 NT2 ミュラー施設
 NT2 メルジーネ-1 号炉
 NT2 モアタ炉
 NT2 モンダレー e l - 1 号炉
 NT2 モンダレー e l - 2 号炉
 NT2 モンダレー e l - 3 号炉
 NT2 ヤヌス炉
 NT2 ユノ炉
 NT2 ラナ炉
 NT2 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
 NT2 リド炉
 NT2 ロマシュカ電源用原子炉
 NT2 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
 NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r -
 1 0 - k i n k i 炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 東芝原子炉 (t t r - 1)
 NT2 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実
 験原子炉)
 NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
 NT2 a e g - p r - 1 0 号炉
 NT2 a f r r i 炉
 NT2 a f s r 炉
 NT2 a i - l - 7 7 炉
 NT2 a l r r 炉
 NT2 a p r f 炉 (アバディーンメリ
 ーランド炉)
 NT2 a r b i 炉
 NT2 a r m f - 1 号炉
 NT2 a t p r 炉
 NT2 a t s r 炉
 NT2 b e p o 炉
 NT2 b e r - 2 号炉
 NT2 b g r r 炉
 NT2 b i g r 炉
 NT2 b i r 炉
 NT2 b r - 0 2 号炉
 NT2 b r - 1 号炉
 NT2 b r r 炉
 NT2 b s r - 1 号炉
 NT2 b s r - 2 号炉
 NT2 b y u l - 7 7 炉
 NT2 c a r e m 2 5 炉
 NT2 c a r r 炉
 NT2 c e s n e f (エンリコフェル
 ミ原子力研究センター) 炉
 NT2 c m r r 炉
 NT2 c p (シカゴパイル) - 2 号炉
 NT2 c p (シカゴパイル) - 3 号炉
 NT2 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
 NT2 c p - 3 号炉
 NT2 c p - 6 号炉
 NT2 d i o r i t 炉
 NT2 d m t r 炉
 NT2 d r - 1 号炉
 NT2 d r - 2 号炉
 NT2 d r - 3 号炉
 NT2 d e b o r 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT2 e o c r 炉
 NT2 e o l e 炉

NT2 e t r (工学試験) 炉
 NT2 e t r c 炉
 NT2 e t r r - 1 号炉
 NT2 e t r r - 2 号炉
 NT2 f - 1 炉
 NT2 f b r f 炉
 NT2 f f t f (高速中性子束試験装
 置) 炉
 NT2 f i r - 1 号炉
 NT2 f m r b 炉
 NT2 f n r 炉
 NT2 f r - 0 炉
 NT2 f r - 2 号炉
 NT2 f r f 炉
 NT2 f r g - 1 号炉
 NT2 f r g - 2 号炉
 NT2 f r j - 1 号炉
 NT2 f r j - 2 号炉
 NT2 f r m 炉
 NT2 f r m - i i 炉
 NT2 f r n 炉
 NT2 g a シオアベッシー 炉
 NT2 g i a c i n t 炉
 NT2 g t r r 炉
 NT2 h a n a r o (先進の高中性子
 束) 炉
 NT2 h e w - 3 0 5 炉
 NT2 h f b r (高中性子束ビーム)
 炉
 NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
 NT2 h f r (高中性子束) 炉
 NT2 h i f a r (オーストラリア高
 中性子束) 炉
 NT2 h o r 炉
 NT2 h p r r 炉
 NT2 h r e - 2 炉
 NT2 h t l t r 炉
 NT2 h t r (日立エンジニアリング
 教育訓練用原子炉)
 NT2 h w r r (重水冷却重水減速研
 究) 炉
 NT2 i b r - 2 号炉
 NT2 i b r - 3 0 号炉
 NT2 i e a - z p r 炉
 NT2 i e a r - 1 号炉
 NT2 i h n i - 1 炉
 NT2 i l l 高中性子束炉
 NT2 i r l 炉
 NT2 i r r - 1 号炉
 NT2 i r r - 2 号炉
 NT2 i r t バグダッド炉
 NT2 i r t 炉
 NT2 i r t - ソフィア炉
 NT2 i r t - 1 リビア炉
 NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
 NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
 NT2 i r t - c 炉
 NT2 i r t - d p r k 炉
 NT2 i r t - f 炉
 NT2 i r t - m 炉
 NT2 i v v - 2 m 炉
 NT2 i v v - 7 炉
 NT2 j e n 炉
 NT2 j e n - 1 号炉
 NT2 j e n - 2 号炉
 NT2 j m t r (材料試験) 炉
 NT2 j r r - 1 号炉
 NT2 j r r - 2 号炉
 NT2 j r r - 3 号改造炉
 NT2 j r r - 3 号炉

NT2	j r r - 4 号炉	NT2	r i t m o 炉	NT2	トリ-2 c 炉
NT2	j r t r 炉	NT2	r p - 1 0 号炉	NT2	ドルーバ炉
NT2	k i n g 炉	NT2	r p t 炉	NT2	ハーモニー炉
NT2	k s t r 炉	NT2	r t s - 1 号炉	NT2	パイパー炉
NT2	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT2	r v - 1 号炉	NT2	パット炉
NT2	k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT2	s a p h i r 炉	NT2	バーン炉
NT2	l f r 炉	NT2	s b r - 1 号炉	NT2	ヒーロー炉
NT2	l p r 炉	NT2	s b r - 2 号炉	NT2	プロテウス炉
NT2	l p t r 炉	NT2	s b r - 5 号炉	NT2	ペガーズ炉
NT2	l t i r 炉	NT2	s m - 1 未臨界集合体	NT2	ヘラルド炉
NT2	l v r - 1 5 炉	NT2	s o r a 炉	NT2	ボーラックス-5 号炉
NT2	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT2	s p e r t - 1 号炉	NT2	ラプソディー炉
NT2	m n r 炉	NT2	s p r i a e 炉	NT2	出力過渡炉試験炉
NT2	m n s r 型炉	NT2	s p r - 2 号炉	NT2	a i p f r 炉
NT3	ガール-1 号炉	NT2	s p r - 3 号炉	NT2	a r b u s 炉
NT3	e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉	NT2	s p r - 4 号炉	NT2	a s t r 炉
NT3	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT2	s p r r - 3 0 0 炉	NT2	a t p r 炉
NT3	m n s r - s d (山東) 炉	NT2	s r - 1 炉	NT2	a t r 炉
NT3	m n s r - s h (上海) 炉	NT2	s r - o a 炉	NT2	b a w t r 炉
NT3	m n s r - s z (深埴) 炉	NT2	s r r c - u t r - 1 0 0 炉	NT2	b g r r 炉
NT3	n i r r - 1 号炉	NT2	s t f 炉	NT2	b r - 0 2 号炉
NT3	p a r r - 2 号炉	NT2	s u p o 炉	NT2	b r r 炉
NT3	s r r - 1 号炉	NT2	t c a (軽水臨界実験装置)	NT2	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2	m r 炉	NT2	t h e t i s 炉	NT2	c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT2	m r r 炉	NT2	t h o r 炉	NT2	d i o r i t 炉
NT2	m u r r 炉	NT2	t i b r 炉	NT2	e b o r 炉
NT2	n b s r 炉	NT2	t r - 1 号炉	NT2	e b r - 1 号炉
NT2	n c s c r - 1 号炉	NT2	t r - 2 号炉	NT2	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	t r r - 1 号炉	NT2	e o c r 炉
NT2	n r u 炉	NT2	t s r - 2 号炉	NT2	e s a d a - v e s r 炉
NT2	n r x 炉	NT2	u f t r 炉	NT2	e s s o r 炉
NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT2	u k n r 炉	NT2	e t r (工学試験) 炉
NT2	n t r 炉	NT2	u m n e - 1 号炉	NT2	e t r c 炉
NT2	n u r 炉	NT2	u m r r 炉	NT2	f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT2	o w r 炉	NT2	u t r r 炉	NT2	f i r - 1 号炉
NT2	p a r r - 1 号炉	NT2	u v a r 炉	NT2	f m r b 炉
NT2	p b r 炉	NT2	v p i - u t r - 1 0 炉	NT2	f n r 炉
NT2	p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT2	w r r r 炉	NT2	f r - 2 号炉
NT2	p i k 物理モデル炉	NT2	w s u r 炉	NT2	f r c t f 炉
NT2	p i k 炉	NT2	w t r 炉	NT2	f r g - 1 号炉
NT2	p r n c - l - 7 7 炉	NT2	w w r - 2 炉	NT2	f r n 炉
NT2	p r t r 炉	NT2	w w r - k - アルマトイ炉	NT2	g e t r 炉
NT2	p s t r 炉	NT2	w w r - k - c f 炉	NT2	g t r 炉
NT2	p t r 炉	NT2	w w r - m - キエフ炉	NT2	g t r r 炉
NT2	r - 1 号炉	NT2	w w r - m - レニングラード炉	NT2	h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
NT2	r - 2 号炉	NT2	w w r - s m - ロッセンドルフ炉	NT2	h e w - 3 0 5 炉
NT2	r - a 炉	NT2	w w r - s - カイロ炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉
NT2	r 2 - 0 号炉	NT2	w w r - s - タシセント炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2	r a - 1 0 号炉	NT2	w w r - s - プラハ炉	NT2	h r e - 2 炉
NT2	r a - 0 号炉	NT2	w w r - s - モスクワ炉	NT2	h t l t r 炉
NT2	r a - 2 号炉	NT2	w w r - z 炉	NT2	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2	r a - 3 号炉	NT2	x 1 0 炉	NT2	i r l 炉
NT2	r a - 4 号炉	NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)	NT2	i r r - 1 号炉
NT2	r a - 5 号炉	NT2	z l f r 炉	NT2	i r t バグダッド炉
NT2	r a - 6 号炉	NT2	z p p r 炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT2	r a - 8 号炉	NT1	試験炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT2	r a - 2 号炉	NT2	アストラ炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉
NT2	r a - 3 号炉	NT2	イスブラー-1 号炉	NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2	r a - 4 号炉	NT2	オルフェ炉	NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2	r a - 5 号炉	NT2	カルパッカム l m f b r 炉	NT2	n e t r 炉
NT2	r a - 6 号炉	NT2	グルノーブル炉	NT2	n r u 炉
NT2	r a - 8 号炉	NT2	サイラス炉	NT2	n t r 炉
NT2	r a k e - 2 号炉	NT2	サファリ-1 号炉	NT2	o w r 炉
NT2	r b - 1 号炉	NT2	タピロ炉	NT2	r a - 3 号炉
NT2	r b m 炉	NT2	ディンブル炉		
NT2	r g - 1 m 号炉	NT2	トリガー-1 型シガン炉		
NT2	r i e n - 1 号炉	NT2	トリガー-2 型バヴィア炉		
NT2	r i n s c 炉	NT2	トリ-2 a 炉		

NT2	r a - 4号炉	NT3	e n t c l w s r (light water subcritical reactor)炉	NT2	常陽炉
NT2	r a - 5号炉	NT3	e t r c 炉	NT2	超高温ガス冷却炉
NT2	r a - 6号炉	NT3	f c a (高速炉臨界実験装置)	NT2	未臨界集合体
NT2	r t s - 1号炉	NT3	f r - 0炉	NT3	ニュークリアシカゴ炉
NT2	s l c 原型炉	NT3	g i a c i n t 炉	NT3	ヨルダン未臨界集合体
NT2	s b r - 5号炉	NT3	h w z p r 炉	NT4	加速器駆動未臨界システム
NT2	s n a p t r a n 炉	NT3	i e a - z p r 炉	NT4	ビーナス炉
NT2	s t f 炉	NT3	i f r 炉	NT4	ブラーマ施設
NT2	t s r - 1号炉	NT3	i p e n - m b - 1号炉	NT4	ミュラー施設
NT2	t s r - 2号炉	NT3	k a h t e r 炉	NT4	ヤリナ (yalina) 施設
NT2	u r r 炉	NT3	k b r - 1号炉	NT4	加速器駆動核破砕施設
NT2	u v a r 炉	NT3	k r i t z 炉	NT3	d e l p h i 炉
NT2	w r - 1号炉	NT3	k u c a (京都大学臨界実験 集合体)	NT3	e n t c l w s r (light water subcritical reactor)炉
NT2	w t r 炉	NT3	l p t f 炉	NT3	p s e 炉
NT1	実験炉	NT3	l r - 0炉	NT3	s m - 1未臨界集合体
NT2	オパール炉	NT3	l v r - 15炉	NT3	s t s f 集合体
NT2	キウイ-t n t 炉	NT3	n s f - r f p 炉	NT3	v e n u s - 1炉
NT2	ジュール・ホロビッツ炉	NT3	o r - c e f (オークリッジ 臨界実験施設)	NT2	a p s 炉
NT2	セザール炉	NT3	o r n l - p c a 炉	NT2	a r b u s 炉
NT2	セフォー炉	NT3	p d p 炉	NT2	a t r c 炉
NT2	ゼロ出力原子炉	NT3	p r c f 炉	NT2	b o r - 60 (ウリヤノフスク) 炉
NT3	アーミン炉	NT3	p t f - u n c 炉	NT2	b r e s t - o d - 300炉
NT3	アガタ炉	NT3	r - b 炉	NT2	c e f r (中国高速実験) 炉
NT3	アキロン炉	NT3	r a - 0号炉	NT2	d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3	アンナ炉	NT3	r a - 2号炉	NT2	e b r - 1号炉
NT3	イゼベル炉	NT3	r a - 8号炉	NT2	e b r - 2号炉
NT3	ヴェラ炉	NT3	r a k e - 2号炉	NT2	e b w r 炉
NT3	クロッカス炉	NT3	r b - 1号炉	NT2	e g c r 炉
NT3	コーラルー1号炉	NT3	r b - 3号炉	NT2	e o c r 炉
NT3	ゴディヴェア炉	NT3	r i t m o 炉	NT2	e s a d a - v e s r 炉
NT3	シレーヌ炉	NT3	r p - 0炉	NT2	e w g - 1号炉
NT3	シロエット炉	NT3	s a r e f (安全性研究実験 施設) 炉	NT2	g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT3	ジープ炉	NT3	s h c a 炉	NT2	h b w r 炉
NT3	スニーク炉	NT3	s m - 1未臨界集合体	NT2	h d r 炉
NT3	スプリットテーブル炉	NT3	s r - o a 炉	NT2	h r e - 2炉
NT3	ゼニス炉	NT3	s t a c y (定常臨界実験装 置)	NT2	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガ ス炉)
NT3	ゼファー炉	NT3	t c a (軽水臨界実験装置)	NT2	h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3	ゼブラ炉	NT3	t n r c 炉	NT2	i g r 炉
NT3	ゼルリナ炉	NT3	t r - 0炉	NT2	i r - 100炉
NT3	ディンプル炉	NT3	t r a c y (過渡臨界実験装 置)	NT2	j p d r (動力試験) 炉
NT3	ネプチューン炉	NT3	w w r - k c f 炉	NT2	k n k (カールスルーエ) 炉
NT3	ハイトレックスー1号炉	NT3	z l f r 炉	NT2	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT3	パーカ炉	NT3	z p p r 炉	NT2	m h - 1 a 炉
NT3	ヒーロー炉	NT3	z p r 炉 (コーネル大学)	NT2	m s r e 炉
NT3	ビッグ10炉	NT3	z p r - 3号炉 (a n l)	NT2	n r x - a 1 炉
NT3	プラズマコアアセンブリ	NT3	z p r - 6号炉 (a n l)	NT2	n r x - a 2 炉
NT3	フラットトップ炉	NT3	z p r - 9号炉 (a n l)	NT2	n r x - a 3 炉
NT3	ブルニマ炉	NT3	z r - 6号炉	NT2	n r x - a 4 - e s t 炉
NT3	ブルニマー2号炉	NT2	トパーズ炉	NT2	n r x - a 5 炉
NT3	ベギー炉	NT2	ドラゴン炉	NT2	n r x - a 6 炉
NT3	ペリンデュナ炉	NT2	トリ-2a 炉	NT2	n r x - a 7 炉
NT3	ホラティウス炉	NT2	トリ-2c 炉	NT2	o m r e 炉
NT3	マズルカ炉	NT2	ビリービン炉	NT2	s p e r t - 1号炉
NT3	マリーラ炉	NT2	ビーナス炉	NT2	s p e r t - 2号炉
NT3	マリウス炉	NT2	ボーラックスー1号炉	NT2	s p e r t - 3号炉
NT3	ミネルヴェ炉	NT2	ボーラックスー2号炉	NT2	s p e r t - 4号炉
NT3	ユノ炉	NT2	ボーラックスー3号炉	NT2	s r e 炉
NT3	レンセリアー臨界施設	NT2	ボーラックスー4号炉	NT2	t z 1 炉
NT3	ロスボ炉	NT2	ミール炉	NT2	t z 2 炉
NT3	重水臨界実験装置	NT2	モンダレーe l - 1号炉	NT2	u h t r e x 炉
NT3	a g n - 201k 炉	NT2	ランプレー1号炉	NT2	x e - 2号炉
NT3	a k r - 1号炉	NT2	ローバー炉	NT2	x m a - 1号炉
NT3	a n e x 炉	NT2	出力過渡炉試験炉	NT2	x e プライム炉
NT3	a p f a - 3号炉			NT2	z r r 炉
NT3	b f s 炉			NT1	東京大学原子炉 (弥生)
NT3	c f r m f 炉				
NT3	c m l 炉				
NT3	e c e l 炉				

研究所リソ

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-03
USE リソ研究所

研究用原子炉－1号炉 (j r r－1号炉)

USE j r r－1号炉

研究用原子炉－2号炉 (j r r－2号炉)

USE j r r－2号炉

研究用原子炉－3号炉 (j r r－3号炉)

USE j r r－3号炉

研究用原子炉－4号炉 (j r r－4号炉)

USE j r r－4号炉

研究要員

INIS: 1993-09-06; ETDE: 1995-05-09
SF 職業人
BT1 個人

研究炉

1996-01-24

UF ラレイナ炉

SF バークレー核実験室炉

SF b n l 炉

*BT1 研究試験炉

NT1 アーガス炉

NT1 アガタ炉

NT1 アストラ炉

NT1 アテネ炉

NT1 アプサラ炉

NT1 アボガドロ r s－1号炉

NT1 アルゴス炉

NT1 アルゴノート炉

NT1 アンナ炉

NT1 イアン－r 1号炉

NT1 イシス炉

NT1 イスプレー1号炉

NT1 ヴェラ炉

NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニ
ュークレオニクス炉

NT2 a g n 2 0 1 c o s t a n z a
(研究炉)

NT2 a g n－201k 炉

NT1 エヴァ炉

NT1 エスサラーム炉

NT1 オシリス炉

NT1 オルフエ炉

NT1 カブリ炉

NT1 カルティニー p p n y 炉

NT1 ガルフ・トリガマーク3型炉

NT1 ギドラ炉

NT1 グリープ炉

NT1 グルノーブル炉

NT1 クレメンティーン炉

NT1 クロッカス炉

NT1 コーラルー1号炉

NT1 コンソートー2号炉

NT1 サイラス炉

NT1 サファリ-1号炉

NT1 ジェイソン炉

NT1 シレーヌ炉

NT1 ジープ炉

NT1 ジープー2号炉

NT1 スヴィエルク r－2号炉

NT1 スカラベ炉

NT1 スニーク炉

NT1 スローポーク型炉

NT2 スローポーク r m c 炉

NT2 スローポーク s r c 炉

NT2 スローポーク・アルパータ炉

NT2 スローポーク・オタワ炉

NT2 スローポーク・ダルジー炉

NT2 スローポーク・トロント炉

NT2 スローポーク・モナ炉

NT2 スローポーク・モントリオール
炉

NT2 スローポーク・w n r e 炉

NT1 セザール炉

NT1 ゼニス炉

NT1 ゼブラ炉

NT1 ゼルリナ炉

NT1 ダウ・トリガマーク1型炉

NT1 タピロ炉

NT1 ディドー炉

NT1 デモクリトス炉

NT1 トリガー1型ミシガン炉

NT1 トリトン炉

NT1 トリー2a 炉

NT1 ドルーバ炉

NT1 ネストール炉

NT1 ノラ炉

NT1 ハーモニー炉

NT1 バイパー炉

NT1 バット炉

NT1 バルサー・バッファロー炉

NT1 バルサー・ローリー炉

NT1 バーン炉

NT1 ヒーロー炉

NT1 フーバス炉

NT1 プロテウス炉

NT1 ヘクター炉

NT1 ヘラルド炉

NT1 ホラティウス炉

NT1 マーリン炉

NT1 マリーラ炉

NT1 マリウス炉

NT1 ミネルヴェ炉

NT1 ミュラー施設

NT1 メルジナー1号炉

NT1 モアタ炉

NT1 モンダレー e l－1号炉

NT1 モンダレー e l－2号炉

NT1 モンダレー e l－3号炉

NT1 ヤヌス炉

NT1 ユノ炉

NT1 ラナ炉

NT1 ラ・レイナ r e c h－1号炉

NT1 リド炉

NT1 ロマシユカ電源用原子炉

NT1 ロ・アギーレ r e c h－2号炉

NT1 近畿大学研究用原子炉 u t r－1
0－k i n k i 炉

NT1 台湾研究用原子炉

NT1 東芝原子炉 (t t r－1)

NT1 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験
原子炉)

NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉

NT1 a e g－p r－10号炉

NT1 a f r r i 炉

NT1 a f s r 炉

NT1 a i－l－77号炉

NT1 a l r r 炉

NT1 a p r f 炉 (アバディーンメリー
ランド炉)

NT1 a r b i 炉

NT1 a r m f－1号炉

NT1 a t p r 炉

NT1 a t s r 炉

NT1 b e p o 炉

NT1 b e r－2号炉

NT1 b g r r 炉

NT1 b i g r 炉

NT1 b i r 炉

NT1 b r－02号炉

NT1 b r－1号炉

NT1 b r r 炉

NT1 b s r－1号炉

NT1 b s r－2号炉

NT1 b y u l－77号炉

NT1 c a r e m 25号炉

NT1 c a r r 炉

NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ
原子力研究センター) 炉

NT1 c m r r 炉

NT1 c p (シカゴパイル)－2号炉

NT1 c p (シカゴパイル)－3号炉

NT1 c p (シカゴパイル)－5号炉

NT1 c p－3m号炉

NT1 c p－6号炉

NT1 d i o r i t 炉

NT1 d m t r 炉

NT1 d r－1号炉

NT1 d r－2号炉

NT1 d r－3号炉

NT1 e b o r 炉

NT1 e b r－1号炉

NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉

NT1 e o c r 炉

NT1 e o l e 炉

NT1 e t r (工学試験) 炉

NT1 e t r c 炉

NT1 e t r r－1号炉

NT1 e t r r－2号炉

NT1 f－1号炉

NT1 f b r f 炉

NT1 f f t f (高速中性子束試験装置
) 炉

NT1 f i r－1号炉

NT1 f m r b 炉

NT1 f n r 炉

NT1 f r－0号炉

NT1 f r－2号炉

NT1 f r f 炉

NT1 f r g－1号炉

NT1 f r g－2号炉

NT1 f r j－1号炉

NT1 f r j－2号炉

NT1 f r m 炉

NT1 f r m－ii 炉

NT1 f r n 炉

NT1 g a シオアベッシー.炉

NT1 g i a c i n t 炉

NT1 g t r r 炉

NT1 h a n a r o (先進的高中中性子束
) 炉

NT1 h e w－305号炉

NT1 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉

NT1 h f i r (定常中性子源) 炉

NT1 h f r (高中中性子束) 炉

NT1 h i f a r (オーストラリア高中
中性子束) 炉

NT1 h o r 炉

NT1 h p r r 炉

NT1 h r e－2号炉

NT1 h t l t r 炉

NT1 h t r (日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉)

NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究
) 炉

NT1 i b r－2号炉

NT1 i b r - 3 0 号炉
NT1 i e a - z p r 炉
NT1 i e a r - 1 号炉
NT1 i h n i - 1 号炉
NT1 i l l 高中性子束炉
NT1 i r l 炉
NT1 i r r - 1 号炉
NT1 i r r - 2 号炉
NT1 i r t バグダッド炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t - ソフィア炉
NT1 i r t - 1 リビア炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT1 i r t - c 炉
NT1 i r t - d p r k 炉
NT1 i r t - f 炉
NT1 i r t - m 炉
NT1 i v v - 2 m 炉
NT1 i v v - 7 炉
NT1 j e n 炉
NT1 j e n - 1 号炉
NT1 j e n - 2 号炉
NT1 j m t r (材料試験) 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 j r r - 2 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 3 号炉
NT1 j r r - 4 号炉
NT1 j r t r 炉
NT1 k i n g 炉
NT1 k s t r 炉
NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT1 l f r 炉
NT1 l p r 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 l t i r 炉
NT1 l v r - 1 5 号炉
NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 m n r 炉
NT1 m n s r 型炉
NT2 ガーラー 1 号炉
NT2 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
NT2 m n s r - c i a e (北京) 炉
NT2 m n s r - s d (山東) 炉
NT2 m n s r - s h (上海) 炉
NT2 m n s r - s z (深埡) 炉
NT2 n i r r - 1 号炉
NT2 p a r r - 2 号炉
NT2 s r r - 1 号炉
NT1 m r 炉
NT1 m r r 炉
NT1 m u r r 炉
NT1 n b s r 炉
NT1 n c s c r - 1 号炉
NT1 n h r - 5 号炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT1 n t r 炉
NT1 n u r 炉
NT1 o w r 炉
NT1 p a r r - 1 号炉
NT1 p b r 炉

NT1 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT1 p i k 物理モデル炉
NT1 p i k 炉
NT1 p r n c - l - 7 7 炉
NT1 p r t r 炉
NT1 p s t r 炉
NT1 p t r 炉
NT1 r - 1 号炉
NT1 r - 2 号炉
NT1 r - a 炉
NT1 r 2 - 0 号炉
NT1 r a - 1 0 号炉
NT1 r a - 0 号炉
NT1 r a - 2 号炉
NT1 r a - 3 号炉
NT1 r a - 4 号炉
NT1 r a - 5 号炉
NT1 r a - 6 号炉
NT1 r a - 8 号炉
NT1 r a k e - 2 号炉
NT1 r b - 1 号炉
NT1 r b m 炉
NT1 r g - l m 号炉
NT1 r i e n - 1 号炉
NT1 r i n s c 炉
NT1 r i t m o 炉
NT1 r p - 1 0 号炉
NT1 r p t 炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 r v - 1 号炉
NT1 s a p h i r 炉
NT1 s b r - 1 号炉
NT1 s b r - 2 号炉
NT1 s b r - 5 号炉
NT1 s m - 1 未臨界集合体
NT1 s o r a 炉
NT1 s p e r t - 1 号炉
NT1 s p r i a e 炉
NT1 s p r - 2 号炉
NT1 s p r - 3 号炉
NT1 s p r - 4 号炉
NT1 s p r r - 3 0 0 炉
NT1 s r - 1 炉
NT1 s r - o a 炉
NT1 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT1 s t f 炉
NT1 s u p o 炉
NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t i b r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t r - 2 号炉
NT1 t r r - 1 号炉
NT1 t s r - 2 号炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u m n e - 1 号炉
NT1 u m r r 炉
NT1 u t r r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 v p i - u t r - 1 0 炉
NT1 w r r r 炉
NT1 w s u r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r - 2 炉
NT1 w w r - k - アルマトイ炉
NT1 w w r - k c f 炉
NT1 w w r - m - キエフ炉

NT1 w w r - m - レニングラード炉
NT1 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT1 w w r - s - カイロ炉
NT1 w w r - s - タシケント炉
NT1 w w r - s - ブカレスト炉
NT1 w w r - s - プラハ炉
NT1 w w r - s - モスクワ炉
NT1 w w r - z 炉
NT1 x l 0 炉
NT1 x a p r 炉 (西安バルス炉)
NT1 z l f r 炉
NT1 z p p r 炉

研究炉 ノイヘルベルク

USE f r n 炉

研究炉 ゲーストアハート 1 号炉

USE f r g - 1 号炉

研究炉 ゲーストアハート 2 号炉

USE f r g - 2 号炉

研究炉 フランクフルト

USE f r f 炉

研究炉 フランクフルト 2 号炉

USE f r f - 2 号炉

研究炉 ベルリン 2 号炉

USE b e r - 2 号炉

研究炉 ミュンヘン

USE f r m 炉

研削盤

SF 混和機
*BT1 工作機械
RT 磨砕

研摩材

1975 年 4 月から 1997 年 3 月まで、
PUMICE は E T D E の有効なディスクリ
ブタであった。
SF 軽石
RT 削磨

研磨

BT1 表面仕上げ
NT1 化学研磨
NT1 機械的研磨
NT1 電気研磨
RT 金属組織学
RT 表面掃除

見かけモル体積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
見かけのモル体積は、溶質のモル数で割
られた溶剤の体積を引いた溶液の全体積
と等しい。
RT 熱力学的性質

見かけ高さ

2000-04-12
垂直入射時の転送信号と電離層エコー間
の時間間隔から決定された電離大気層の
見かけ上の高さ。
*BT1 高さ
RT スケールハイト
RT 電離層

頭熱蓄熱方式

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30

材料のフェーズを変更することなく、材料の比熱容量を利用した熱エネルギーの貯蔵。

- *BT1 熱貯蔵
 - RT タンク
 - RT トロンブ壁
 - RT 岩盤
 - RT 季節間蓄熱
 - RT 水管壁
 - RT 熱エネルギー貯蔵設備
 - RT 熱質量

顕微鏡

- NT1 イオン顕微鏡
- NT1 光学顕微鏡
- NT1 電子顕微鏡
- RT 顕微鏡法

顕微鏡写真学

- BT1 写真
 - RT セラミック組織学
 - RT 金属組織学
 - RT 顕微鏡法
 - RT 破面解析

顕微鏡法

- NT1 イオン顕微鏡法
- NT1 原子間力顕微鏡
- NT1 光学顕微鏡法
 - NT2 走査光学顕微鏡検査法
- NT1 走査トンネル顕微鏡法
- NT1 超音波顕微鏡
- NT1 電子顕微鏡法
 - NT2 走査電子顕微鏡
 - NT2 透過電子顕微鏡
- RT セラミック組織学
- RT 金属組織学
- RT 形態学的変化
- RT 顕微鏡
- RT 顕微鏡写真学
- RT 組織学
- RT 組織学的技術

鹼化

- *BT1 加水分解

元素

化学元素に限定。

- UF 微量元素
- NT1 金属元素
 - NT2 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 - NT3 アインスタイニウム
 - NT3 アクチニウム
 - NT3 アメリシウム
 - NT3 ウラン
 - NT4 アルファ・ウラン
 - NT4 ガンマ・ウラン
 - NT4 ベータ・ウラン
 - NT4 天然ウラン
 - NT4 濃縮ウラン
 - NT5 高濃縮ウラン
 - NT5 中等度濃縮ウラン
 - NT5 低濃縮ウラン
 - NT4 劣化ウラン
 - NT3 カリフォルニウム
 - NT3 キュリウム
 - NT3 トリウム

- NT4 アルファ・トリウム
- NT4 ベータ・トリウム
- NT3 ネプツニウム
 - NT4 アルファ・ネプツニウム
 - NT4 ガンマ・ネプツニウム
- NT3 ノーベリウム
- NT3 パークリウム
- NT3 フェルミウム
- NT3 プルトニウム
 - NT4 アルファ・プルトニウム
 - NT4 イプシロン・プルトニウム
 - NT4 ガンマ・プルトニウム
 - NT4 デルタ・プルトニウム
 - NT4 ベータ・プルトニウム
- NT3 プロトアクチニウム
- NT3 メンデレビウム
- NT3 ローレンシウム
- NT2 アルカリ金属
 - NT3 カリウム
 - NT3 セシウム (cesium)
 - NT3 ナトリウム
 - NT3 フランシウム
 - NT3 リチウム
 - NT3 ルビジウム
- NT2 アルカリ土類金属
 - NT3 カルシウム
 - NT3 ストロンチウム
 - NT3 バリウム
 - NT3 ベリリウム
 - NT3 マグネシウム
 - NT3 ラジウム
- NT2 アルミニウム
- NT2 アンチモン
- NT2 インジウム
- NT2 カドミウム
- NT2 ガリウム
- NT2 ゲルマニウム
 - NT3 ゲルマネン
- NT2 スクラップ金属
- NT2 スズ
- NT2 タリウム
- NT2 ビスマス
- NT2 ボロニウム
- NT2 亜鉛
- NT2 液体金属
- NT2 鉛
- NT2 希土類
 - NT3 イッテルビウム
 - NT3 エルビウム
 - NT3 ガドリニウム
 - NT3 サマリウム
 - NT3 ジスプロシウム
 - NT3 セリウム
 - NT4 アルファ・セリウム
 - NT4 ガンマ・セリウム
 - NT4 ベータ・セリウム
 - NT3 ツリウム
 - NT3 テルビウム
 - NT3 ネオジム
 - NT3 プラセオジム
 - NT3 プロメチウム
 - NT3 ホルミウム
 - NT3 ユウロピウム
 - NT3 ランタン
 - NT3 ルテチウム
- NT2 重金属
- NT2 水銀
- NT2 遷移元素
 - NT3 イットリウム
 - NT3 クロム

- NT3 コバルト
- NT3 ジルコニウム
 - NT4 アルファ・ジルコニウム
 - NT4 オメガ・ジルコニウム
 - NT4 ベータ・ジルコニウム
- NT3 スカンジウム
- NT3 タングステン
 - NT4 アルファ・タングステン
- NT3 タンタル
- NT3 チタン
 - NT4 アルファ・チタニウム
 - NT4 ベータ・チタニウム
- NT3 テクネチウム
- NT3 ニオブ
 - NT4 アルファ・ニオブ
 - NT4 ベータ・ニオブ
- NT3 ニッケル
- NT3 パナジウム
- NT3 ハフニウム
 - NT4 アルファ・ハフニウム
 - NT4 ベータ・ハフニウム
- NT3 マンガン
 - NT4 アルファ型マンガン
- NT3 モリブデン
- NT3 レニウム
- NT3 金
- NT3 銀
- NT3 鉄
 - NT4 アルファ型鉄
 - NT4 ガンマ型鉄
 - NT4 デルタ型鉄
- NT3 銅
- NT3 白金族金属
 - NT4 イリジウム
 - NT4 オスミウム
 - NT4 パラジウム
 - NT4 ルテニウム
 - NT4 ロジウム
 - NT4 白金
- NT2 耐火金属
 - NT3 イリジウム
 - NT3 オスミウム
 - NT3 タングステン
 - NT4 アルファ・タングステン
 - NT3 タンタル
 - NT3 テクネチウム
 - NT3 ニオブ
 - NT4 アルファ・ニオブ
 - NT4 ベータ・ニオブ
 - NT3 ハフニウム
 - NT4 アルファ・ハフニウム
 - NT4 ベータ・ハフニウム
 - NT3 モリブデン
 - NT3 ルテニウム
 - NT3 レニウム
 - NT3 ロジウム
- NT1 超ウラン元素
 - NT2 ネプツニウム
 - NT3 アルファ・ネプツニウム
 - NT3 ガンマ・ネプツニウム
 - NT2 プルトニウム
 - NT3 アルファ・プルトニウム
 - NT3 イプシロン・プルトニウム
 - NT3 ガンマ・プルトニウム
 - NT3 デルタ・プルトニウム
 - NT3 ベータ・プルトニウム
 - NT2 超プルトニウム元素
 - NT3 アインスタイニウム
 - NT3 アメリシウム
 - NT3 カリフォルニウム

NT3 キュリウム
NT3 ノーベリウム
NT3 バークリウム
NT3 フェルミウム
NT3 メンデレビウム
NT3 ローレンシウム
NT3 超アクチニド元素
NT4 オガネソン
NT4 コペルニシウム
NT4 シーボーギウム
NT4 ダームスタチウム
NT4 テネシン
NT4 ドブニウム
NT4 ニホニウム
NT4 ハッシウム
NT4 フレロビウム
NT4 ボーリウム
NT4 マイトネリウム
NT4 モスコビウム
NT4 ラザホージウム
NT4 リバモリウム
NT4 レントゲニウム
NT4 元素 119
NT4 元素 120
NT4 元素 124
NT4 元素 126
NT4 元素 128
NT4 元素 134
NT4 元素 145
NT4 元素 164
NT4 元素 173
NT1 半金属元素
NT2 ケイ素
NT3 シリセン
NT2 セレン
NT2 テルル
NT2 ヒ素
NT2 ホウ素
NT1 非金属元素
NT2 ハロゲン
NT3 アスタチン
NT3 フッ素
NT3 ヨウ素
NT3 塩素
NT3 臭素
NT2 リン
NT2 希ガス
NT3 アルゴン
NT3 キセノン
NT3 クリプトン
NT3 ネオン
NT3 ヘリウム
NT3 ラドン
NT2 酸素
NT2 水素
NT2 炭素
NT3 カーボンナノチューブ
NT3 カーボンブラック
NT3 カルビーン
NT3 グラフェン
NT3 ダイヤモンド
NT3 フラーレン
NT3 活性炭
NT3 黒鉛
NT3 熱分解炭素
NT2 窒素
NT2 硫黄
RT 周期系

元素 104

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム

元素 104 253

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 253

元素 104 254

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 254

元素 104 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 255

元素 104 256

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 256

元素 104 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 257

元素 104 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 258

元素 104 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 259

元素 104 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 260

元素 104 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 261

元素 104 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 262

元素 104 263

2002-08-13
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 263

元素 104 塩化物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム塩化物

元素 104 化合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム化合物

元素 104 同位体

1975-09-02
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム同位体

元素 104 複合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム複合物

元素 105

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム

元素 105 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 255

元素 105 256

2002-01-11
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 256

元素 105 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 257

元素 105 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 258

元素 105 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 259

元素 105 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 260

元素 105 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 261

元素 105 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 262

元素 105 263

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1992-02-14
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 263

元素 105 化合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドブニウム化合物

元素 105 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドブニウム同位体

元素 106

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム

元素 106 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 259

元素 106 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 260

元素 106 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 261

元素 106 262

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 262

元素 106 263

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 263

元素 106 265

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 265

元素 106 266

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム 266

元素 106 化合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム化合物

元素 106 同位体

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1976-04-19

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE シーボーギウム同位体

元素 107

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム

元素 107 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム 261

元素 107 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム 262

元素 107 264

1995-03-28

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム 264

元素 107 化合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム化合物

元素 107 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ボーリウム同位体

元素 108

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム

元素 108 264

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム 264

元素 108 265

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム 265

元素 108 266

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム 266

元素 108 270

2002-08-13

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム 270

元素 108 化合物

2002-08-13

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム化合物

元素 108 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハッシウム同位体

元素 109

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE マイトネリウム

元素 109 266

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE マイトネリウム 266

元素 109 268

1995-03-28

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE マイトネリウム 268

元素 109 化合物

2010-01-22

USE マイトネリウム化合物

元素 109 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE マイトネリウム同位体

元素 110

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム

元素 110 269

1995-03-23

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム 269

元素 110 270

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム 270

元素 110 化合物

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム化合物

元素 110 同位体

1995-03-23

2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム同位体

元素 111

2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム

元素 111 272

1995-03-28

2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム 272

元素 111 化合物

2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム化合物

元素 111 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 2006-01-09

2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム同位体

元素 112

2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。

USE コペルニシウム

元素 112 277
1996-05-14
USE コペルニシウム 277

元素 112 283
INIS: 1999-06-24; ETDE: 1999-08-24
2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム 283

元素 112 化合物
2002-08-13
2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム化合物

元素 112 同位体
1996-05-14
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
USE コペルニシウム同位体

元素 113
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム

元素 113 278
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 278

元素 113 283
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 283

元素 113 284
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 284

元素 113 化合物
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム化合物

元素 113 同位体
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム同位体

元素 114
USE フレロビウム

元素 114 285
2007-09-25
USE フレロビウム 285

元素 114 286
2007-09-25
USE フレロビウム 286

元素 114 287
2007-09-25
USE フレロビウム 287

元素 114 288
2007-09-25
USE フレロビウム 288

元素 114 289
2007-09-25
USE フレロビウム 289

元素 114 292
2010-05-19
USE フレロビウム 292

元素 114 化合物
USE フレロビウム化合物

元素 114 同位体
2007-09-25
USE フレロビウム同位体

元素 115
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

元素 115 287
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 287

元素 115 288
2007-06-26
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 288

元素 115 同位体
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム同位体

元素 116
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
USE リバモリウム

元素 116 290
2008-10-22
USE リバモリウム 290

元素 116 291
2008-10-22
USE リバモリウム 291

元素 116 292
2008-10-22
USE リバモリウム 292

元素 116 293
2008-10-22
USE リバモリウム 293

元素 116 同位体
2008-10-22
USE リバモリウム同位体

元素 117
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

元素 117 同位体
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE テネシン同位体

元素 118
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-08-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン

元素 118 294
2008-10-22
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン 294

元素 118 同位体
2008-10-22
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン同位体

元素 119
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF ウンウンエンニウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 119 同位体
2007-06-19
BT1 同位体

元素 120
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF ウンビニリウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 124
2010-05-19
UF ウンビクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 124 312
2010-05-19
*BT1 偶偶核
*BT1 元素 124 同位体
*BT1 重い核

元素 124 同位体
2010-05-19
BT1 同位体
NT1 元素 124 312

元素 126
UF ウンビヘキシウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 128
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンビオクチウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 134
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウントリクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 145
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンクアドベンチウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 164
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンヘキスクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 173
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンセプトトリウム
*BT1 超アクチニド元素

元素の合成
UF 元素合成
BT1 合成
NT1 重イオン核融合反応
NT1 熱核反応
NT2 ミューオン触媒核融合
NT2 衝撃点火核融合
NT2 制御熱核融合

RT ヘリウム燃焼
RT 宇宙化学
RT 起源
RT 恒星
RT 水素燃焼
RT 炭素燃焼
RT c n o サイクル
RT r 過程
RT s 過程

元素鉱物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
下記のディスクリプタを用いよ、もしくは、DIAMONDS や GRAPHITE など、より具体的なディスクリプタを用いよ。
1997 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱物

元素合成

USE 元素の合成

元素組成

ETDE: 1978-09-11
常に関連する元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 組成 (元素)
BT1 存在量
RT 宇宙化学
RT 化学組成
RT 自然発生
RT 同位体比

原位置ガス化

2000-04-12
UF ホルツハイマープロセス
UF 地下ガス化
*BT1 ガス化
*BT1 原位置処理
RT 原位置燃焼
RT 石炭ガス化
RT 電気連結

原位置ハイブリダイゼーション

1996-05-03
*BT1 核酸複合体形成
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 染色体
RT d n a
RT d n a 複合体形成
RT r n a (リボ核酸)

原位置液化

2000-04-12
*BT1 液化
*BT1 原位置処理

原位置処理

2000-02-01
BT1 処理
NT1 原位置ガス化
NT1 原位置液化
NT1 原位置蒸留
NT1 原位置燃焼
NT1 溶解採鉱
RT オイルシェール
RT レトルト処理
RT 改良型原位置処理
RT 浸出
RT 浸出液
RT 選鉱 (ore processing)

RT 地下爆発

原位置蒸留

2000-04-12
UF ユングストロームプロセス
*BT1 レトルト処理
*BT1 原位置処理
RT オイルシェール
RT 原位置燃焼
RT r i s e (ラブル原位置抽出)

原位置燃焼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
空気が井戸に注入され、点火は入力井戸で行われ、燃焼ゾーンは生産井戸近くの貯留岩内を伝播する。
UF 火攻法
*BT1 原位置処理
*BT1 燃焼
RT サーマルリカバリー
RT 逆燃焼
RT 原位置ガス化
RT 原位置蒸留

原価回収

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1983-03-23
UF 還付
RT 資金調達
RT 費用
RT 料金

原岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
RT 岩石
RT 貯留岩

原型炉高速炉日本

USE もんじゅ

原型炉陸上設置 (潜水艦用)

2000-04-12
USE パット炉

原形質体

USE 植物細胞

原始惑星

RT 宇宙模型
RT 太陽系進化
RT 太陽系星雲
RT 惑星

原子

NT1 ハドロン原子
NT2 プロトニウム
NT2 中間子原子
NT3 パイオン原子
NT3 k 中間子原子
NT1 ミューオン原子
NT1 等電子数原子
RT ボジトロニウム
RT マトリクス分離
RT ミューオニウム
RT 原子輸送
RT 増成原理
RT 超放射
RT 普遍定数
RT 木原ポテンシャル

原子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
適切な特定のイオンのディスクリプタと上記のディスクリプタを組み合わせる。
UF イオン (原子)
*BT1 イオン

原子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT イオン対
RT クラスタビーム
RT フラレーン

原子ビーム

UF a b m r 方法
BT1 ビーム
RT ビームストリップパー
RT 原子ビーム源

原子ビーム回折

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
*BT1 回折
RT 結晶学

原子ビーム源

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
BT1 中性ビーム源
RT イオン源
RT ビーム入射加熱
RT 原子ビーム
RT 中性原子ビーム入射

原子・原子衝突

*BT1 原子衝突
RT 電子交換

原子・分子衝突

*BT1 原子衝突
*BT1 分子衝突
RT 電子交換

原子雲

USE 放射能雲

原子価

1979 年 2 月から 1997 年 3 月まで、IONIC POTENTIAL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF イオンポテンシャル
UF 価電子
UF 原子価状態
UF 酸化状態
UF 電子供与体
UF 電子受容体
NT1 コーディネート原子価
RT ホットアトム化学
RT 酸化還元電位
RT 放射線化学

原子価状態

USE 原子価

原子価模型

2000-04-12
特定の中性子捕獲反応のためのモデル。
*BT1 原子核模型
RT 核反応
RT 捕獲

原子核

NT1 ハイパー核
NT1 ホットな核

NT1 異性体核	NT2 アンチモン 114	NT2 カリウム 36
NT1 宇宙核	NT2 アンチモン 116	NT2 カリウム 38
NT1 奇奇核	NT2 アンチモン 118	NT2 カリウム 40
NT2 アインスタインウム 240	NT2 アンチモン 120	NT2 カリウム 42
NT2 アインスタインウム 242	NT2 アンチモン 122	NT2 カリウム 44
NT2 アインスタインウム 244	NT2 アンチモン 124	NT2 カリウム 46
NT2 アインスタインウム 246	NT2 アンチモン 126	NT2 カリウム 48
NT2 アインスタインウム 248	NT2 アンチモン 128	NT2 カリウム 50
NT2 アインスタインウム 250	NT2 アンチモン 130	NT2 カリウム 52
NT2 アインスタインウム 252	NT2 アンチモン 132	NT2 カリウム 54
NT2 アインスタインウム 254	NT2 アンチモン 134	NT2 カリウム 56
NT2 アインスタインウム 256	NT2 アンチモン 136	NT2 ガリウム 56
NT2 アインスタインウム 258	NT2 アンチモン 138	NT2 ガリウム 58
NT2 アクチニウム 206	NT2 イットリウム 100	NT2 ガリウム 60
NT2 アクチニウム 208	NT2 イットリウム 102	NT2 ガリウム 62
NT2 アクチニウム 210	NT2 イットリウム 104	NT2 ガリウム 64
NT2 アクチニウム 212	NT2 イットリウム 106	NT2 ガリウム 66
NT2 アクチニウム 214	NT2 イットリウム 108	NT2 ガリウム 68
NT2 アクチニウム 216	NT2 イットリウム 76	NT2 ガリウム 70
NT2 アクチニウム 218	NT2 イットリウム 78	NT2 ガリウム 72
NT2 アクチニウム 220	NT2 イットリウム 80	NT2 ガリウム 74
NT2 アクチニウム 222	NT2 イットリウム 82	NT2 ガリウム 76
NT2 アクチニウム 224	NT2 イットリウム 84	NT2 ガリウム 78
NT2 アクチニウム 226	NT2 イットリウム 86	NT2 ガリウム 80
NT2 アクチニウム 228	NT2 イットリウム 88	NT2 ガリウム 82
NT2 アクチニウム 230	NT2 イットリウム 90	NT2 ガリウム 84
NT2 アクチニウム 232	NT2 イットリウム 92	NT2 ガリウム 86
NT2 アクチニウム 234	NT2 イットリウム 94	NT2 コバルト 50
NT2 アクチニウム 236	NT2 イットリウム 96	NT2 コバルト 52
NT2 アスタチン 192	NT2 イットリウム 98	NT2 コバルト 54
NT2 アスタチン 194	NT2 イリジウム 164	NT2 コバルト 56
NT2 アスタチン 196	NT2 イリジウム 166	NT2 コバルト 58
NT2 アスタチン 198	NT2 イリジウム 168	NT2 コバルト 60
NT2 アスタチン 200	NT2 イリジウム 170	NT2 コバルト 62
NT2 アスタチン 202	NT2 イリジウム 172	NT2 コバルト 64
NT2 アスタチン 204	NT2 イリジウム 174	NT2 コバルト 66
NT2 アスタチン 206	NT2 イリジウム 176	NT2 コバルト 68
NT2 アスタチン 208	NT2 イリジウム 178	NT2 コバルト 70
NT2 アスタチン 210	NT2 イリジウム 180	NT2 コバルト 72
NT2 アスタチン 212	NT2 イリジウム 182	NT2 コバルト 74
NT2 アスタチン 214	NT2 イリジウム 184	NT2 スカンジウム 36
NT2 アスタチン 216	NT2 イリジウム 186	NT2 スカンジウム 38
NT2 アスタチン 218	NT2 イリジウム 188	NT2 スカンジウム 40
NT2 アスタチン 220	NT2 イリジウム 190	NT2 スカンジウム 42
NT2 アスタチン 222	NT2 イリジウム 192	NT2 スカンジウム 44
NT2 アメリシウム 232	NT2 イリジウム 194	NT2 スカンジウム 46
NT2 アメリシウム 234	NT2 イリジウム 196	NT2 スカンジウム 48
NT2 アメリシウム 236	NT2 イリジウム 198	NT2 スカンジウム 50
NT2 アメリシウム 238	NT2 イリジウム 202	NT2 スカンジウム 52
NT2 アメリシウム 240	NT2 インジウム 100	NT2 スカンジウム 54
NT2 アメリシウム 242	NT2 インジウム 102	NT2 スカンジウム 56
NT2 アメリシウム 244	NT2 インジウム 104	NT2 スカンジウム 58
NT2 アメリシウム 246	NT2 インジウム 106	NT2 スカンジウム 60
NT2 アメリシウム 248	NT2 インジウム 108	NT2 セシウム 112
NT2 アルミニウム 22	NT2 インジウム 110	NT2 セシウム 114
NT2 アルミニウム 24	NT2 インジウム 112	NT2 セシウム 116
NT2 アルミニウム 26	NT2 インジウム 114	NT2 セシウム 118
NT2 アルミニウム 28	NT2 インジウム 116	NT2 セシウム 120
NT2 アルミニウム 30	NT2 インジウム 118	NT2 セシウム 122
NT2 アルミニウム 32	NT2 インジウム 120	NT2 セシウム 124
NT2 アルミニウム 34	NT2 インジウム 122	NT2 セシウム 126
NT2 アルミニウム 36	NT2 インジウム 124	NT2 セシウム 128
NT2 アルミニウム 38	NT2 インジウム 126	NT2 セシウム 130
NT2 アルミニウム 40	NT2 インジウム 128	NT2 セシウム 132
NT2 アルミニウム 42	NT2 インジウム 130	NT2 セシウム 134
NT2 アンチモン 104	NT2 インジウム 132	NT2 セシウム 136
NT2 アンチモン 106	NT2 インジウム 134	NT2 セシウム 138
NT2 アンチモン 108	NT2 インジウム 98	NT2 セシウム 140
NT2 アンチモン 110	NT2 カリウム 32	NT2 セシウム 142
NT2 アンチモン 112	NT2 カリウム 34	NT2 セシウム 144

NT2	セシウム 146	NT2	テクネチウム 90	NT2	バナジウム 48
NT2	セシウム 148	NT2	テクネチウム 92	NT2	バナジウム 50
NT2	セシウム 150	NT2	テクネチウム 94	NT2	バナジウム 52
NT2	タリウム 176	NT2	テクネチウム 96	NT2	バナジウム 54
NT2	タリウム 178	NT2	テクネチウム 98	NT2	バナジウム 56
NT2	タリウム 180	NT2	テルビウム 136	NT2	バナジウム 58
NT2	タリウム 182	NT2	テルビウム 138	NT2	バナジウム 60
NT2	タリウム 184	NT2	テルビウム 140	NT2	バナジウム 62
NT2	タリウム 186	NT2	テルビウム 142	NT2	バナジウム 64
NT2	タリウム 188	NT2	テルビウム 144	NT2	バナジウム 66
NT2	タリウム 190	NT2	テルビウム 146	NT2	バークリウム 236
NT2	タリウム 192	NT2	テルビウム 148	NT2	バークリウム 238
NT2	タリウム 194	NT2	テルビウム 150	NT2	バークリウム 240
NT2	タリウム 196	NT2	テルビウム 152	NT2	バークリウム 242
NT2	タリウム 198	NT2	テルビウム 154	NT2	バークリウム 244
NT2	タリウム 200	NT2	テルビウム 156	NT2	バークリウム 246
NT2	タリウム 202	NT2	テルビウム 158	NT2	バークリウム 248
NT2	タリウム 204	NT2	テルビウム 160	NT2	バークリウム 250
NT2	タリウム 206	NT2	テルビウム 162	NT2	バークリウム 252
NT2	タリウム 208	NT2	テルビウム 164	NT2	バークリウム 254
NT2	タリウム 210	NT2	テルビウム 166	NT2	ビスマス 184
NT2	タリウム 212	NT2	テルビウム 168	NT2	ビスマス 186
NT2	タンタル 156	NT2	テルビウム 170	NT2	ビスマス 188
NT2	タンタル 158	NT2	ドブニウム 256	NT2	ビスマス 190
NT2	タンタル 160	NT2	ドブニウム 258	NT2	ビスマス 192
NT2	タンタル 162	NT2	ドブニウム 260	NT2	ビスマス 194
NT2	タンタル 164	NT2	ドブニウム 262	NT2	ビスマス 196
NT2	タンタル 166	NT2	ドブニウム 264	NT2	ビスマス 198
NT2	タンタル 168	NT2	ドブニウム 266	NT2	ビスマス 200
NT2	タンタル 170	NT2	ドブニウム 268	NT2	ビスマス 202
NT2	タンタル 172	NT2	ナトリウム 18	NT2	ビスマス 204
NT2	タンタル 174	NT2	ナトリウム 20	NT2	ビスマス 206
NT2	タンタル 176	NT2	ナトリウム 22	NT2	ビスマス 208
NT2	タンタル 178	NT2	ナトリウム 24	NT2	ビスマス 210
NT2	タンタル 180	NT2	ナトリウム 26	NT2	ビスマス 212
NT2	タンタル 182	NT2	ナトリウム 28	NT2	ビスマス 214
NT2	タンタル 184	NT2	ナトリウム 30	NT2	ビスマス 216
NT2	タンタル 186	NT2	ナトリウム 32	NT2	ビスマス 218
NT2	タンタル 188	NT2	ナトリウム 34	NT2	ヒ素 60
NT2	タンタル 190	NT2	ニオブ 100	NT2	ヒ素 62
NT2	ツリウム 144	NT2	ニオブ 102	NT2	ヒ素 64
NT2	ツリウム 146	NT2	ニオブ 104	NT2	ヒ素 66
NT2	ツリウム 148	NT2	ニオブ 106	NT2	ヒ素 68
NT2	ツリウム 150	NT2	ニオブ 108	NT2	ヒ素 70
NT2	ツリウム 152	NT2	ニオブ 110	NT2	ヒ素 72
NT2	ツリウム 154	NT2	ニオブ 112	NT2	ヒ素 74
NT2	ツリウム 156	NT2	ニオブ 82	NT2	ヒ素 76
NT2	ツリウム 158	NT2	ニオブ 84	NT2	ヒ素 78
NT2	ツリウム 160	NT2	ニオブ 86	NT2	ヒ素 80
NT2	ツリウム 162	NT2	ニオブ 88	NT2	ヒ素 82
NT2	ツリウム 164	NT2	ニオブ 90	NT2	ヒ素 84
NT2	ツリウム 166	NT2	ニオブ 92	NT2	ヒ素 86
NT2	ツリウム 168	NT2	ニオブ 94	NT2	ヒ素 88
NT2	ツリウム 170	NT2	ニオブ 96	NT2	ヒ素 90
NT2	ツリウム 172	NT2	ニオブ 98	NT2	ヒ素 92
NT2	ツリウム 174	NT2	ニホニウム 278	NT2	フッ素 14
NT2	ツリウム 176	NT2	ネプツニウム 226	NT2	フッ素 16
NT2	ツリウム 178	NT2	ネプツニウム 228	NT2	フッ素 18
NT2	テクネチウム 100	NT2	ネプツニウム 230	NT2	フッ素 20
NT2	テクネチウム 102	NT2	ネプツニウム 232	NT2	フッ素 22
NT2	テクネチウム 104	NT2	ネプツニウム 234	NT2	フッ素 24
NT2	テクネチウム 106	NT2	ネプツニウム 236	NT2	フッ素 26
NT2	テクネチウム 108	NT2	ネプツニウム 238	NT2	フッ素 28
NT2	テクネチウム 110	NT2	ネプツニウム 240	NT2	フッ素 30
NT2	テクネチウム 112	NT2	ネプツニウム 242	NT2	プラセオジム 122
NT2	テクネチウム 114	NT2	ネプツニウム 244	NT2	プラセオジム 124
NT2	テクネチウム 116	NT2	バナジウム 40	NT2	プラセオジム 126
NT2	テクネチウム 118	NT2	バナジウム 42	NT2	プラセオジム 128
NT2	テクネチウム 86	NT2	バナジウム 44	NT2	プラセオジム 130
NT2	テクネチウム 88	NT2	バナジウム 46	NT2	プラセオジム 132

NT2 ブラセオジウム 134
NT2 ブラセオジウム 136
NT2 ブラセオジウム 138
NT2 ブラセオジウム 140
NT2 ブラセオジウム 142
NT2 ブラセオジウム 144
NT2 ブラセオジウム 146
NT2 ブラセオジウム 148
NT2 ブラセオジウム 150
NT2 ブラセオジウム 152
NT2 ブラセオジウム 154
NT2 ブラセオジウム 156
NT2 ブラセオジウム 158
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 216
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 232
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロトアクチニウム 240
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 150
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 154
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 160
NT2 プロメチウム 162
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 18
NT2 ホウ素 6

NT2 ホウ素 8
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 144
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 174
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 272
NT2 ボーリウム 274
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 272
NT2 マイトネリウム 274
NT2 マイトネリウム 276
NT2 マンガン 44
NT2 マンガン 46
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 54
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 64
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 70
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 260
NT2 メンデレビウム 262
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 138
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 160

NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 144
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 154
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 12
NT2 リチウム 4
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 8
NT2 リン 24
NT2 リン 26
NT2 リン 28
NT2 リン 30
NT2 リン 32
NT2 リン 34
NT2 リン 36
NT2 リン 38
NT2 リン 40
NT2 リン 42
NT2 リン 44
NT2 リン 46
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 172

NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 102
NT2 ルビジウム 72
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 98
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 196
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 280
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 262
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 266
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 98
NT2 塩素 28

NT2 塩素 30
NT2 塩素 32
NT2 塩素 34
NT2 塩素 36
NT2 塩素 38
NT2 塩素 40
NT2 塩素 42
NT2 塩素 44
NT2 塩素 46
NT2 塩素 48
NT2 塩素 50
NT2 金 170
NT2 金 172
NT2 金 174
NT2 金 176
NT2 金 178
NT2 金 180
NT2 金 182
NT2 金 184
NT2 金 186
NT2 金 188
NT2 金 190
NT2 金 192
NT2 金 194
NT2 金 196
NT2 金 198
NT2 金 200
NT2 金 202
NT2 金 204
NT2 銀 100
NT2 銀 102
NT2 銀 104
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 110
NT2 銀 112
NT2 銀 114
NT2 銀 116
NT2 銀 118
NT2 銀 120
NT2 銀 122
NT2 銀 124
NT2 銀 126
NT2 銀 128
NT2 銀 130
NT2 銀 94
NT2 銀 96
NT2 銀 98
NT2 臭素 68
NT2 臭素 70
NT2 臭素 72
NT2 臭素 74
NT2 臭素 76
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 84
NT2 臭素 86
NT2 臭素 88
NT2 臭素 90
NT2 臭素 92
NT2 臭素 94
NT2 臭素 96
NT2 重水素
NT2 水素 4
NT2 水素 6
NT2 窒素 10
NT2 窒素 12
NT2 窒素 14
NT2 窒素 16

NT2 窒素 18
NT2 窒素 20
NT2 窒素 22
NT2 窒素 24
NT2 銅 52
NT2 銅 54
NT2 銅 56
NT2 銅 58
NT2 銅 60
NT2 銅 62
NT2 銅 64
NT2 銅 66
NT2 銅 68
NT2 銅 70
NT2 銅 72
NT2 銅 74
NT2 銅 76
NT2 銅 78
NT2 銅 80
NT1 奇偶核
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 235
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 221
NT2 アスタチン 223
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 247

NT2 アメリシウム 249
NT2 アルミニウム 21
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 27
NT2 アルミニウム 29
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 33
NT2 アルミニウム 35
NT2 アルミニウム 37
NT2 アルミニウム 39
NT2 アルミニウム 41
NT2 アンチモン 103
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 121
NT2 アンチモン 123
NT2 アンチモン 125
NT2 アンチモン 127
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 133
NT2 アンチモン 135
NT2 アンチモン 137
NT2 アンチモン 139
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 105
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 77
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 95
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 99
NT2 イリジウム 165
NT2 イリジウム 167
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 177
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 197
NT2 イリジウム 199
NT2 インジウム 101
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 109

NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 135
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 99
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 39
NT2 カリウム 41
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 55
NT2 ガリウム 57
NT2 ガリウム 59
NT2 ガリウム 61
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 69
NT2 ガリウム 71
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 85
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 59
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 69
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 75
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 39
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 45
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 55
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 61
NT2 セシウム 113

NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 133
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 151
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 183
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 203
NT2 タリウム 205
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 211
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 181
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 189
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 147
NT2 ツリウム 149
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 169
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 173

NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 159
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 171
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 263
NT2 ドブニウム 265
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 269
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 19
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 23
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 89

NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 99
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT2 ネプツニウム 225
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ネプツニウム 239
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 243
NT2 バナジウム 41
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 51
NT2 バナジウム 53
NT2 バナジウム 55
NT2 バナジウム 57
NT2 バナジウム 59
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 63
NT2 バナジウム 65
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 241
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 247
NT2 バークリウム 249
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 253
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 209
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 217
NT2 ヒ素 61
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 65
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 75
NT2 ヒ素 77
NT2 ヒ素 79
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 85

NT2 ヒ素 87
NT2 ヒ素 89
NT2 ヒ素 91
NT2 フッ素 15
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 19
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 23
NT2 フッ素 25
NT2 フッ素 27
NT2 フッ素 29
NT2 フッ素 31
NT2 プラセオジム 121
NT2 プラセオジム 123
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 141
NT2 プラセオジム 143
NT2 プラセオジム 145
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 149
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 155
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 159
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 215
NT2 フランシウム 217
NT2 フランシウム 219
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 227
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 231
NT2 プロトアクチニウム 213
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 239
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 139

NT2	プロメチウム 141	NT2	メンデレビウム 259	NT2	リン 29
NT2	プロメチウム 143	NT2	メンデレビウム 261	NT2	リン 31
NT2	プロメチウム 145	NT2	モスコビウム 287	NT2	リン 33
NT2	プロメチウム 147	NT2	モスコビウム 288	NT2	リン 35
NT2	プロメチウム 149	NT2	ユウロピウム 131	NT2	リン 37
NT2	プロメチウム 151	NT2	ユウロピウム 133	NT2	リン 39
NT2	プロメチウム 153	NT2	ユウロピウム 135	NT2	リン 41
NT2	プロメチウム 155	NT2	ユウロピウム 137	NT2	リン 43
NT2	プロメチウム 157	NT2	ユウロピウム 139	NT2	リン 45
NT2	プロメチウム 159	NT2	ユウロピウム 141	NT2	ルテチウム 151
NT2	プロメチウム 161	NT2	ユウロピウム 143	NT2	ルテチウム 153
NT2	プロメチウム 163	NT2	ユウロピウム 145	NT2	ルテチウム 155
NT2	ホウ素 11	NT2	ユウロピウム 147	NT2	ルテチウム 157
NT2	ホウ素 13	NT2	ユウロピウム 149	NT2	ルテチウム 159
NT2	ホウ素 15	NT2	ユウロピウム 151	NT2	ルテチウム 161
NT2	ホウ素 17	NT2	ユウロピウム 153	NT2	ルテチウム 163
NT2	ホウ素 19	NT2	ユウロピウム 155	NT2	ルテチウム 165
NT2	ホウ素 7	NT2	ユウロピウム 157	NT2	ルテチウム 167
NT2	ホウ素 9	NT2	ユウロピウム 159	NT2	ルテチウム 169
NT2	ホルミウム 141	NT2	ユウロピウム 161	NT2	ルテチウム 171
NT2	ホルミウム 143	NT2	ユウロピウム 163	NT2	ルテチウム 173
NT2	ホルミウム 145	NT2	ユウロピウム 165	NT2	ルテチウム 175
NT2	ホルミウム 147	NT2	ユウロピウム 167	NT2	ルテチウム 177
NT2	ホルミウム 149	NT2	ヨウ素 109	NT2	ルテチウム 179
NT2	ホルミウム 151	NT2	ヨウ素 111	NT2	ルテチウム 181
NT2	ホルミウム 153	NT2	ヨウ素 113	NT2	ルテチウム 183
NT2	ホルミウム 155	NT2	ヨウ素 115	NT2	ルテチウム 187
NT2	ホルミウム 157	NT2	ヨウ素 117	NT2	ルビジウム 101
NT2	ホルミウム 159	NT2	ヨウ素 119	NT2	ルビジウム 103
NT2	ホルミウム 161	NT2	ヨウ素 121	NT2	ルビジウム 71
NT2	ホルミウム 163	NT2	ヨウ素 123	NT2	ルビジウム 73
NT2	ホルミウム 165	NT2	ヨウ素 125	NT2	ルビジウム 75
NT2	ホルミウム 167	NT2	ヨウ素 127	NT2	ルビジウム 77
NT2	ホルミウム 169	NT2	ヨウ素 129	NT2	ルビジウム 79
NT2	ホルミウム 171	NT2	ヨウ素 131	NT2	ルビジウム 81
NT2	ホルミウム 173	NT2	ヨウ素 133	NT2	ルビジウム 83
NT2	ホルミウム 175	NT2	ヨウ素 135	NT2	ルビジウム 85
NT2	ボーリウム 261	NT2	ヨウ素 137	NT2	ルビジウム 87
NT2	ボーリウム 263	NT2	ヨウ素 139	NT2	ルビジウム 89
NT2	ボーリウム 265	NT2	ヨウ素 141	NT2	ルビジウム 91
NT2	ボーリウム 267	NT2	ヨウ素 143	NT2	ルビジウム 93
NT2	ボーリウム 271	NT2	ランタン 117	NT2	ルビジウム 95
NT2	ボーリウム 273	NT2	ランタン 119	NT2	ルビジウム 97
NT2	ボーリウム 275	NT2	ランタン 121	NT2	ルビジウム 99
NT2	マイトネリウム 265	NT2	ランタン 123	NT2	レニウム 159
NT2	マイトネリウム 267	NT2	ランタン 125	NT2	レニウム 161
NT2	マイトネリウム 271	NT2	ランタン 127	NT2	レニウム 163
NT2	マイトネリウム 273	NT2	ランタン 129	NT2	レニウム 165
NT2	マイトネリウム 275	NT2	ランタン 131	NT2	レニウム 167
NT2	マイトネリウム 279	NT2	ランタン 133	NT2	レニウム 169
NT2	マンガン 45	NT2	ランタン 135	NT2	レニウム 171
NT2	マンガン 47	NT2	ランタン 137	NT2	レニウム 173
NT2	マンガン 49	NT2	ランタン 139	NT2	レニウム 175
NT2	マンガン 51	NT2	ランタン 141	NT2	レニウム 177
NT2	マンガン 53	NT2	ランタン 143	NT2	レニウム 179
NT2	マンガン 55	NT2	ランタン 145	NT2	レニウム 181
NT2	マンガン 57	NT2	ランタン 147	NT2	レニウム 183
NT2	マンガン 59	NT2	ランタン 149	NT2	レニウム 185
NT2	マンガン 61	NT2	ランタン 151	NT2	レニウム 187
NT2	マンガン 63	NT2	ランタン 153	NT2	レニウム 189
NT2	マンガン 65	NT2	ランタン 155	NT2	レニウム 191
NT2	マンガン 67	NT2	リチウム 11	NT2	レニウム 193
NT2	マンガン 69	NT2	リチウム 13	NT2	レニウム 195
NT2	メンデレビウム 245	NT2	リチウム 3	NT2	レントゲニウム 273
NT2	メンデレビウム 247	NT2	リチウム 5	NT2	レントゲニウム 279
NT2	メンデレビウム 249	NT2	リチウム 7	NT2	ローレンシウム 251
NT2	メンデレビウム 251	NT2	リチウム 9	NT2	ローレンシウム 253
NT2	メンデレビウム 253	NT2	リン 21	NT2	ローレンシウム 255
NT2	メンデレビウム 255	NT2	リン 25	NT2	ローレンシウム 257
NT2	メンデレビウム 257	NT2	リン 27	NT2	ローレンシウム 259

NT2 ローレンシウム 261
NT2 ローレンシウム 263
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 99
NT2 塩素 29
NT2 塩素 31
NT2 塩素 33
NT2 塩素 35
NT2 塩素 37
NT2 塩素 39
NT2 塩素 41
NT2 塩素 43
NT2 塩素 45
NT2 塩素 47
NT2 塩素 49
NT2 塩素 51
NT2 金 169
NT2 金 171
NT2 金 173
NT2 金 175
NT2 金 177
NT2 金 179
NT2 金 181
NT2 金 183
NT2 金 185
NT2 金 187
NT2 金 189
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 197
NT2 金 199
NT2 金 201
NT2 金 203
NT2 金 205
NT2 銀 101
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 115
NT2 銀 117
NT2 銀 119
NT2 銀 121
NT2 銀 123
NT2 銀 125
NT2 銀 127
NT2 銀 129
NT2 銀 93
NT2 銀 95
NT2 銀 97
NT2 銀 99

NT2 臭素 67
NT2 臭素 69
NT2 臭素 71
NT2 臭素 73
NT2 臭素 75
NT2 臭素 77
NT2 臭素 79
NT2 臭素 81
NT2 臭素 83
NT2 臭素 85
NT2 臭素 87
NT2 臭素 89
NT2 臭素 91
NT2 臭素 93
NT2 臭素 95
NT2 臭素 97
NT2 水素 1
NT2 水素 5
NT2 水素 7
NT2 窒素 11
NT2 窒素 13
NT2 窒素 15
NT2 窒素 17
NT2 窒素 19
NT2 窒素 21
NT2 窒素 23
NT2 窒素 25
NT2 銅 53
NT2 銅 55
NT2 銅 57
NT2 銅 59
NT2 銅 61
NT2 銅 63
NT2 銅 65
NT2 銅 67
NT2 銅 69
NT2 銅 71
NT2 銅 73
NT2 銅 75
NT2 銅 77
NT2 銅 79
NT1 鏡映核
NT1 偶奇核
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 35
NT2 アルゴン 37
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 41
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 47
NT2 アルゴン 49
NT2 アルゴン 51
NT2 アルゴン 53
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 151
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 171
NT2 イッテルビウム 173
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 177

NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 181
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 241
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 145
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 171
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 175
NT2 エルビウム 177
NT2 オスミウム 161
NT2 オスミウム 163
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 187
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 193
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 197
NT2 オスミウム 199
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 95

NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 99
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 137
NT2 ガドリニウム 139
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガドリニウム 155
NT2 ガドリニウム 157
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 169
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カルシウム 35
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 41
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 57
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 147
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 247

NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 251
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 43
NT2 クロム 45
NT2 クロム 47
NT2 クロム 49
NT2 クロム 51
NT2 クロム 53
NT2 クロム 55
NT2 クロム 57
NT2 クロム 59
NT2 クロム 61
NT2 クロム 63
NT2 クロム 65
NT2 クロム 67
NT2 ケイ素 23
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 29
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 41
NT2 ケイ素 43
NT2 ゲルマニウム 59
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 145

NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 149
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 165
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 273
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 173
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スズ 101
NT2 スズ 103
NT2 スズ 105
NT2 スズ 107
NT2 スズ 109
NT2 スズ 111
NT2 スズ 113
NT2 スズ 115
NT2 スズ 117
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 スズ 127
NT2 スズ 129
NT2 スズ 131
NT2 スズ 133
NT2 スズ 135
NT2 スズ 137
NT2 スズ 99

NT2	ストロンチウム 101	NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ネオジム 129
NT2	ストロンチウム 103	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ネオジム 131
NT2	ストロンチウム 105	NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ネオジム 133
NT2	ストロンチウム 73	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ネオジム 135
NT2	ストロンチウム 75	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ネオジム 137
NT2	ストロンチウム 77	NT2	チタン 39	NT2	ネオジム 139
NT2	ストロンチウム 79	NT2	チタン 41	NT2	ネオジム 141
NT2	ストロンチウム 81	NT2	チタン 43	NT2	ネオジム 143
NT2	ストロンチウム 83	NT2	チタン 45	NT2	ネオジム 145
NT2	ストロンチウム 85	NT2	チタン 47	NT2	ネオジム 147
NT2	ストロンチウム 87	NT2	チタン 49	NT2	ネオジム 149
NT2	ストロンチウム 89	NT2	チタン 51	NT2	ネオジム 151
NT2	ストロンチウム 91	NT2	チタン 53	NT2	ネオジム 153
NT2	ストロンチウム 93	NT2	チタン 55	NT2	ネオジム 155
NT2	ストロンチウム 95	NT2	チタン 57	NT2	ネオジム 157
NT2	ストロンチウム 97	NT2	チタン 59	NT2	ネオジム 159
NT2	ストロンチウム 99	NT2	チタン 61	NT2	ネオジム 161
NT2	セリウム 119	NT2	チタン 63	NT2	ネオン 17
NT2	セリウム 121	NT2	テルル 105	NT2	ネオン 19
NT2	セリウム 123	NT2	テルル 107	NT2	ネオン 21
NT2	セリウム 125	NT2	テルル 109	NT2	ネオン 23
NT2	セリウム 127	NT2	テルル 111	NT2	ネオン 25
NT2	セリウム 129	NT2	テルル 113	NT2	ネオン 27
NT2	セリウム 131	NT2	テルル 115	NT2	ネオン 29
NT2	セリウム 133	NT2	テルル 117	NT2	ネオン 31
NT2	セリウム 135	NT2	テルル 119	NT2	ネオン 33
NT2	セリウム 137	NT2	テルル 121	NT2	ノーベリウム 251
NT2	セリウム 139	NT2	テルル 123	NT2	ノーベリウム 253
NT2	セリウム 141	NT2	テルル 125	NT2	ノーベリウム 255
NT2	セリウム 143	NT2	テルル 127	NT2	ノーベリウム 257
NT2	セリウム 145	NT2	テルル 129	NT2	ノーベリウム 259
NT2	セリウム 147	NT2	テルル 131	NT2	ノーベリウム 261
NT2	セリウム 149	NT2	テルル 133	NT2	ノーベリウム 263
NT2	セリウム 151	NT2	テルル 135	NT2	ハッシウム 263
NT2	セリウム 153	NT2	テルル 137	NT2	ハッシウム 265
NT2	セリウム 155	NT2	テルル 139	NT2	ハッシウム 267
NT2	セリウム 157	NT2	テルル 141	NT2	ハッシウム 269
NT2	セレン 65	NT2	トリウム 209	NT2	ハッシウム 271
NT2	セレン 67	NT2	トリウム 211	NT2	ハッシウム 275
NT2	セレン 69	NT2	トリウム 213	NT2	ハフニウム 153
NT2	セレン 71	NT2	トリウム 215	NT2	ハフニウム 155
NT2	セレン 73	NT2	トリウム 217	NT2	ハフニウム 157
NT2	セレン 75	NT2	トリウム 219	NT2	ハフニウム 159
NT2	セレン 77	NT2	トリウム 221	NT2	ハフニウム 161
NT2	セレン 79	NT2	トリウム 222	NT2	ハフニウム 163
NT2	セレン 81	NT2	トリウム 223	NT2	ハフニウム 165
NT2	セレン 83	NT2	トリウム 225	NT2	ハフニウム 167
NT2	セレン 85	NT2	トリウム 227	NT2	ハフニウム 169
NT2	セレン 87	NT2	トリウム 229	NT2	ハフニウム 171
NT2	セレン 89	NT2	トリウム 231	NT2	ハフニウム 173
NT2	セレン 91	NT2	トリウム 233	NT2	ハフニウム 175
NT2	タングステン 157	NT2	トリウム 235	NT2	ハフニウム 177
NT2	タングステン 159	NT2	トリウム 237	NT2	ハフニウム 179
NT2	タングステン 161	NT2	ニッケル 49	NT2	ハフニウム 181
NT2	タングステン 163	NT2	ニッケル 51	NT2	ハフニウム 183
NT2	タングステン 165	NT2	ニッケル 53	NT2	ハフニウム 185
NT2	タングステン 167	NT2	ニッケル 55	NT2	ハフニウム 187
NT2	タングステン 169	NT2	ニッケル 57	NT2	パラジウム 101
NT2	タングステン 171	NT2	ニッケル 59	NT2	パラジウム 103
NT2	タングステン 173	NT2	ニッケル 61	NT2	パラジウム 105
NT2	タングステン 175	NT2	ニッケル 63	NT2	パラジウム 107
NT2	タングステン 177	NT2	ニッケル 65	NT2	パラジウム 109
NT2	タングステン 179	NT2	ニッケル 67	NT2	パラジウム 111
NT2	タングステン 181	NT2	ニッケル 69	NT2	パラジウム 113
NT2	タングステン 183	NT2	ニッケル 71	NT2	パラジウム 115
NT2	タングステン 185	NT2	ニッケル 73	NT2	パラジウム 117
NT2	タングステン 187	NT2	ニッケル 75	NT2	パラジウム 119
NT2	タングステン 189	NT2	ニッケル 77	NT2	パラジウム 121
NT2	タングステン 191	NT2	ネオジム 125	NT2	パラジウム 123
NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ネオジム 127	NT2	パラジウム 91

NT2	パラジウム 93	NT2	ポロニウム 207	NT2	ラドン 213
NT2	パラジウム 95	NT2	ポロニウム 209	NT2	ラドン 215
NT2	パラジウム 97	NT2	ポロニウム 211	NT2	ラドン 217
NT2	パラジウム 99	NT2	ポロニウム 213	NT2	ラドン 219
NT2	バリウム 115	NT2	ポロニウム 215	NT2	ラドン 221
NT2	バリウム 117	NT2	ポロニウム 217	NT2	ラドン 223
NT2	バリウム 119	NT2	ポロニウム 219	NT2	ラドン 225
NT2	バリウム 121	NT2	マグネシウム 19	NT2	ラドン 227
NT2	バリウム 123	NT2	マグネシウム 21	NT2	ラドン 229
NT2	バリウム 125	NT2	マグネシウム 23	NT2	リバモリウム 291
NT2	バリウム 127	NT2	マグネシウム 25	NT2	リバモリウム 293
NT2	バリウム 129	NT2	マグネシウム 27	NT2	ルテニウム 101
NT2	バリウム 131	NT2	マグネシウム 29	NT2	ルテニウム 103
NT2	バリウム 133	NT2	マグネシウム 31	NT2	ルテニウム 105
NT2	バリウム 135	NT2	マグネシウム 33	NT2	ルテニウム 107
NT2	バリウム 137	NT2	マグネシウム 35	NT2	ルテニウム 109
NT2	バリウム 139	NT2	マグネシウム 37	NT2	ルテニウム 111
NT2	バリウム 141	NT2	マグネシウム 39	NT2	ルテニウム 113
NT2	バリウム 143	NT2	モリブデン 101	NT2	ルテニウム 115
NT2	バリウム 145	NT2	モリブデン 103	NT2	ルテニウム 117
NT2	バリウム 147	NT2	モリブデン 105	NT2	ルテニウム 119
NT2	バリウム 149	NT2	モリブデン 107	NT2	ルテニウム 87
NT2	バリウム 151	NT2	モリブデン 109	NT2	ルテニウム 89
NT2	バリウム 153	NT2	モリブデン 111	NT2	ルテニウム 91
NT2	フェルミウム 241	NT2	モリブデン 113	NT2	ルテニウム 93
NT2	フェルミウム 243	NT2	モリブデン 115	NT2	ルテニウム 95
NT2	フェルミウム 245	NT2	モリブデン 83	NT2	ルテニウム 97
NT2	フェルミウム 247	NT2	モリブデン 85	NT2	ルテニウム 99
NT2	フェルミウム 249	NT2	モリブデン 87	NT2	亜鉛 55
NT2	フェルミウム 251	NT2	モリブデン 89	NT2	亜鉛 57
NT2	フェルミウム 253	NT2	モリブデン 91	NT2	亜鉛 59
NT2	フェルミウム 255	NT2	モリブデン 93	NT2	亜鉛 61
NT2	フェルミウム 257	NT2	モリブデン 95	NT2	亜鉛 63
NT2	フェルミウム 259	NT2	モリブデン 97	NT2	亜鉛 65
NT2	ブルトニウム 229	NT2	モリブデン 99	NT2	亜鉛 67
NT2	ブルトニウム 231	NT2	ラザホージウム 253	NT2	亜鉛 69
NT2	ブルトニウム 233	NT2	ラザホージウム 255	NT2	亜鉛 71
NT2	ブルトニウム 235	NT2	ラザホージウム 257	NT2	亜鉛 73
NT2	ブルトニウム 237	NT2	ラザホージウム 259	NT2	亜鉛 75
NT2	ブルトニウム 239	NT2	ラザホージウム 261	NT2	亜鉛 77
NT2	ブルトニウム 241	NT2	ラザホージウム 263	NT2	亜鉛 79
NT2	ブルトニウム 243	NT2	ラザホージウム 265	NT2	亜鉛 81
NT2	ブルトニウム 245	NT2	ラザホージウム 267	NT2	亜鉛 83
NT2	ブルトニウム 247	NT2	ラジウム 201	NT2	鉛 179
NT2	フレロビウム 285	NT2	ラジウム 203	NT2	鉛 181
NT2	フレロビウム 287	NT2	ラジウム 205	NT2	鉛 183
NT2	フレロビウム 289	NT2	ラジウム 207	NT2	鉛 185
NT2	ヘリウム 3	NT2	ラジウム 209	NT2	鉛 187
NT3	ヘリウム 3a	NT2	ラジウム 211	NT2	鉛 189
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	ラジウム 213	NT2	鉛 191
NT3	ヘリウム 3b	NT2	ラジウム 215	NT2	鉛 193
NT2	ヘリウム 5	NT2	ラジウム 217	NT2	鉛 195
NT2	ヘリウム 7	NT2	ラジウム 219	NT2	鉛 197
NT2	ヘリウム 9	NT2	ラジウム 221	NT2	鉛 199
NT2	ベリリウム 11	NT2	ラジウム 223	NT2	鉛 201
NT2	ベリリウム 13	NT2	ラジウム 225	NT2	鉛 203
NT2	ベリリウム 15	NT2	ラジウム 227	NT2	鉛 205
NT2	ベリリウム 5	NT2	ラジウム 229	NT2	鉛 207
NT2	ベリリウム 7	NT2	ラジウム 231	NT2	鉛 209
NT2	ベリリウム 9	NT2	ラジウム 233	NT2	鉛 211
NT2	ポロニウム 187	NT2	ラドン 193	NT2	鉛 213
NT2	ポロニウム 189	NT2	ラドン 195	NT2	鉛 215
NT2	ポロニウム 191	NT2	ラドン 197	NT2	酸素 13
NT2	ポロニウム 193	NT2	ラドン 199	NT2	酸素 15
NT2	ポロニウム 195	NT2	ラドン 201	NT2	酸素 17
NT2	ポロニウム 197	NT2	ラドン 203	NT2	酸素 19
NT2	ポロニウム 199	NT2	ラドン 205	NT2	酸素 21
NT2	ポロニウム 201	NT2	ラドン 207	NT2	酸素 23
NT2	ポロニウム 203	NT2	ラドン 209	NT2	酸素 25
NT2	ポロニウム 205	NT2	ラドン 211	NT2	酸素 27

NT2 水銀 171
 NT2 水銀 173
 NT2 水銀 175
 NT2 水銀 177
 NT2 水銀 179
 NT2 水銀 181
 NT2 水銀 183
 NT2 水銀 185
 NT2 水銀 187
 NT2 水銀 189
 NT2 水銀 191
 NT2 水銀 193
 NT2 水銀 195
 NT2 水銀 197
 NT2 水銀 199
 NT2 水銀 201
 NT2 水銀 203
 NT2 水銀 205
 NT2 水銀 207
 NT2 水銀 209
 NT2 水銀 211
 NT2 炭素 11
 NT2 炭素 13
 NT2 炭素 15
 NT2 炭素 17
 NT2 炭素 19
 NT2 炭素 21
 NT2 炭素 9
 NT2 鉄 45
 NT2 鉄 47
 NT2 鉄 49
 NT2 鉄 51
 NT2 鉄 53
 NT2 鉄 55
 NT2 鉄 57
 NT2 鉄 59
 NT2 鉄 61
 NT2 鉄 63
 NT2 鉄 65
 NT2 鉄 67
 NT2 鉄 69
 NT2 鉄 71
 NT2 白金 167
 NT2 白金 169
 NT2 白金 171
 NT2 白金 173
 NT2 白金 175
 NT2 白金 177
 NT2 白金 179
 NT2 白金 181
 NT2 白金 183
 NT2 白金 185
 NT2 白金 187
 NT2 白金 189
 NT2 白金 191
 NT2 白金 193
 NT2 白金 195
 NT2 白金 197
 NT2 白金 199
 NT2 白金 201
 NT2 白金 203
 NT2 白金 205
 NT2 白金 207
 NT2 硫黄 27
 NT2 硫黄 29
 NT2 硫黄 31
 NT2 硫黄 33
 NT2 硫黄 35
 NT2 硫黄 37
 NT2 硫黄 39

NT2 硫黄 41
 NT2 硫黄 43
 NT2 硫黄 45
 NT2 硫黄 47
 NT2 硫黄 49
 NT1 偶偶核
 NT2 アルゴン 30
 NT2 アルゴン 32
 NT2 アルゴン 34
 NT2 アルゴン 36
 NT2 アルゴン 38
 NT2 アルゴン 40
 NT2 アルゴン 42
 NT2 アルゴン 44
 NT2 アルゴン 46
 NT2 アルゴン 48
 NT2 アルゴン 50
 NT2 アルゴン 52
 NT2 イッテルビウム 148
 NT2 イッテルビウム 150
 NT2 イッテルビウム 152
 NT2 イッテルビウム 154
 NT2 イッテルビウム 156
 NT2 イッテルビウム 158
 NT2 イッテルビウム 160
 NT2 イッテルビウム 162
 NT2 イッテルビウム 164
 NT2 イッテルビウム 166
 NT2 イッテルビウム 168
 NT2 イッテルビウム 170
 NT2 イッテルビウム 172
 NT2 イッテルビウム 174
 NT2 イッテルビウム 176
 NT2 イッテルビウム 178
 NT2 イッテルビウム 180
 NT2 ウラン 218
 NT2 ウラン 220
 NT2 ウラン 222
 NT2 ウラン 224
 NT2 ウラン 226
 NT2 ウラン 228
 NT2 ウラン 230
 NT2 ウラン 232
 NT2 ウラン 234
 NT2 ウラン 236
 NT2 ウラン 238
 NT2 ウラン 240
 NT2 ウラン 242
 NT2 エルビウム 144
 NT2 エルビウム 146
 NT2 エルビウム 148
 NT2 エルビウム 150
 NT2 エルビウム 152
 NT2 エルビウム 154
 NT2 エルビウム 156
 NT2 エルビウム 158
 NT2 エルビウム 160
 NT2 エルビウム 162
 NT2 エルビウム 164
 NT2 エルビウム 166
 NT2 エルビウム 168
 NT2 エルビウム 170
 NT2 エルビウム 172
 NT2 エルビウム 174
 NT2 エルビウム 176
 NT2 オガネソン 294
 NT2 オスミウム 162
 NT2 オスミウム 164
 NT2 オスミウム 166
 NT2 オスミウム 168

NT2 オスミウム 170
 NT2 オスミウム 172
 NT2 オスミウム 174
 NT2 オスミウム 176
 NT2 オスミウム 178
 NT2 オスミウム 180
 NT2 オスミウム 182
 NT2 オスミウム 184
 NT2 オスミウム 186
 NT2 オスミウム 188
 NT2 オスミウム 190
 NT2 オスミウム 192
 NT2 オスミウム 194
 NT2 オスミウム 196
 NT2 オスミウム 200
 NT2 カドミウム 100
 NT2 カドミウム 102
 NT2 カドミウム 104
 NT2 カドミウム 106
 NT2 カドミウム 108
 NT2 カドミウム 110
 NT2 カドミウム 112
 NT2 カドミウム 114
 NT2 カドミウム 116
 NT2 カドミウム 118
 NT2 カドミウム 120
 NT2 カドミウム 122
 NT2 カドミウム 124
 NT2 カドミウム 126
 NT2 カドミウム 128
 NT2 カドミウム 130
 NT2 カドミウム 132
 NT2 カドミウム 96
 NT2 カドミウム 98
 NT2 ガドリニウム 134
 NT2 ガドリニウム 136
 NT2 ガドリニウム 138
 NT2 ガドリニウム 140
 NT2 ガドリニウム 142
 NT2 ガドリニウム 144
 NT2 ガドリニウム 146
 NT2 ガドリニウム 148
 NT2 ガドリニウム 150
 NT2 ガドリニウム 152
 NT2 ガドリニウム 154
 NT2 ガドリニウム 156
 NT2 ガドリニウム 158
 NT2 ガドリニウム 160
 NT2 ガドリニウム 162
 NT2 ガドリニウム 164
 NT2 ガドリニウム 166
 NT2 ガドリニウム 168
 NT2 カリフォルニウム 236
 NT2 カリフォルニウム 238
 NT2 カリフォルニウム 240
 NT2 カリフォルニウム 242
 NT2 カリフォルニウム 244
 NT2 カリフォルニウム 246
 NT2 カリフォルニウム 248
 NT2 カリフォルニウム 250
 NT2 カリフォルニウム 252
 NT2 カリフォルニウム 254
 NT2 カリフォルニウム 256
 NT2 カルシウム 34
 NT2 カルシウム 36
 NT2 カルシウム 38
 NT2 カルシウム 40
 NT2 カルシウム 42
 NT2 カルシウム 44
 NT2 カルシウム 46

NT2	カルシウム 48	NT2	ケイ素 28	NT2	ジスプロシウム 168
NT2	カルシウム 50	NT2	ケイ素 30	NT2	ジスプロシウム 170
NT2	カルシウム 52	NT2	ケイ素 32	NT2	ジスプロシウム 172
NT2	カルシウム 54	NT2	ケイ素 34	NT2	ジルコニウム 100
NT2	カルシウム 56	NT2	ケイ素 36	NT2	ジルコニウム 102
NT2	カルシウム 58	NT2	ケイ素 38	NT2	ジルコニウム 104
NT2	カルシウム 60	NT2	ケイ素 40	NT2	ジルコニウム 106
NT2	キセノン 110	NT2	ケイ素 42	NT2	ジルコニウム 108
NT2	キセノン 112	NT2	ケイ素 44	NT2	ジルコニウム 110
NT2	キセノン 114	NT2	ゲルマニウム 58	NT2	ジルコニウム 78
NT2	キセノン 116	NT2	ゲルマニウム 60	NT2	ジルコニウム 80
NT2	キセノン 118	NT2	ゲルマニウム 62	NT2	ジルコニウム 82
NT2	キセノン 120	NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ジルコニウム 84
NT2	キセノン 122	NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ジルコニウム 86
NT2	キセノン 124	NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ジルコニウム 88
NT2	キセノン 126	NT2	ゲルマニウム 70	NT2	ジルコニウム 90
NT2	キセノン 128	NT2	ゲルマニウム 72	NT2	ジルコニウム 92
NT2	キセノン 130	NT2	ゲルマニウム 74	NT2	ジルコニウム 94
NT2	キセノン 132	NT2	ゲルマニウム 76	NT2	ジルコニウム 96
NT2	キセノン 134	NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ジルコニウム 98
NT2	キセノン 136	NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スズ 100
NT2	キセノン 138	NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スズ 102
NT2	キセノン 140	NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スズ 104
NT2	キセノン 142	NT2	ゲルマニウム 86	NT2	スズ 106
NT2	キセノン 144	NT2	ゲルマニウム 88	NT2	スズ 108
NT2	キセノン 146	NT2	コペルニシウム 278	NT2	スズ 110
NT2	キュリウム 232	NT2	コペルニシウム 282	NT2	スズ 112
NT2	キュリウム 234	NT2	コペルニシウム 284	NT2	スズ 114
NT2	キュリウム 236	NT2	サマリウム 128	NT2	スズ 116
NT2	キュリウム 238	NT2	サマリウム 130	NT2	スズ 118
NT2	キュリウム 240	NT2	サマリウム 132	NT2	スズ 120
NT2	キュリウム 242	NT2	サマリウム 134	NT2	スズ 122
NT2	キュリウム 244	NT2	サマリウム 136	NT2	スズ 124
NT2	キュリウム 246	NT2	サマリウム 138	NT2	スズ 126
NT2	キュリウム 248	NT2	サマリウム 140	NT2	スズ 128
NT2	キュリウム 250	NT2	サマリウム 142	NT2	スズ 130
NT2	キュリウム 252	NT2	サマリウム 144	NT2	スズ 132
NT2	クリプトン 100	NT2	サマリウム 146	NT2	スズ 134
NT2	クリプトン 70	NT2	サマリウム 148	NT2	スズ 136
NT2	クリプトン 72	NT2	サマリウム 150	NT2	ストロンチウム 100
NT2	クリプトン 74	NT2	サマリウム 152	NT2	ストロンチウム 102
NT2	クリプトン 76	NT2	サマリウム 154	NT2	ストロンチウム 104
NT2	クリプトン 78	NT2	サマリウム 156	NT2	ストロンチウム 74
NT2	クリプトン 80	NT2	サマリウム 158	NT2	ストロンチウム 76
NT2	クリプトン 82	NT2	サマリウム 160	NT2	ストロンチウム 78
NT2	クリプトン 84	NT2	サマリウム 162	NT2	ストロンチウム 80
NT2	クリプトン 86	NT2	サマリウム 164	NT2	ストロンチウム 82
NT2	クリプトン 88	NT2	シーボーギウム 258	NT2	ストロンチウム 84
NT2	クリプトン 90	NT2	シーボーギウム 260	NT2	ストロンチウム 86
NT2	クリプトン 92	NT2	シーボーギウム 262	NT2	ストロンチウム 88
NT2	クリプトン 94	NT2	シーボーギウム 264	NT2	ストロンチウム 90
NT2	クリプトン 96	NT2	シーボーギウム 266	NT2	ストロンチウム 92
NT2	クリプトン 98	NT2	シーボーギウム 268	NT2	ストロンチウム 94
NT2	クロム 42	NT2	シーボーギウム 270	NT2	ストロンチウム 96
NT2	クロム 44	NT2	シーボーギウム 272	NT2	ストロンチウム 98
NT2	クロム 46	NT2	ジスプロシウム 138	NT2	セリウム 120
NT2	クロム 48	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セリウム 122
NT2	クロム 50	NT2	ジスプロシウム 142	NT2	セリウム 124
NT2	クロム 52	NT2	ジスプロシウム 144	NT2	セリウム 126
NT2	クロム 54	NT2	ジスプロシウム 146	NT2	セリウム 128
NT2	クロム 56	NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セリウム 130
NT2	クロム 58	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セリウム 132
NT2	クロム 60	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	セリウム 134
NT2	クロム 62	NT2	ジスプロシウム 154	NT2	セリウム 136
NT2	クロム 64	NT2	ジスプロシウム 156	NT2	セリウム 138
NT2	クロム 66	NT2	ジスプロシウム 158	NT2	セリウム 140
NT2	クロム 68	NT2	ジスプロシウム 160	NT2	セリウム 142
NT2	ケイ素 22	NT2	ジスプロシウム 162	NT2	セリウム 144
NT2	ケイ素 24	NT2	ジスプロシウム 164	NT2	セリウム 146
NT2	ケイ素 26	NT2	ジスプロシウム 166	NT2	セリウム 148

NT2	セリウム 150	NT2	トリウム 210	NT2	ハッシウム 266
NT2	セリウム 152	NT2	トリウム 212	NT2	ハッシウム 270
NT2	セリウム 154	NT2	トリウム 214	NT2	ハッシウム 272
NT2	セリウム 156	NT2	トリウム 216	NT2	ハッシウム 274
NT2	セレン 64	NT2	トリウム 218	NT2	ハッシウム 276
NT2	セレン 66	NT2	トリウム 220	NT2	hafニウム 154
NT2	セレン 68	NT2	トリウム 224	NT2	hafニウム 156
NT2	セレン 70	NT2	トリウム 226	NT2	hafニウム 158
NT2	セレン 72	NT2	トリウム 228	NT2	hafニウム 160
NT2	セレン 74	NT2	トリウム 230	NT2	hafニウム 162
NT2	セレン 76	NT2	トリウム 232	NT2	hafニウム 164
NT2	セレン 78	NT2	トリウム 234	NT2	hafニウム 166
NT2	セレン 80	NT2	トリウム 236	NT2	hafニウム 168
NT2	セレン 82	NT2	トリウム 238	NT2	hafニウム 170
NT2	セレン 84	NT2	ニッケル 48	NT2	hafニウム 172
NT2	セレン 86	NT2	ニッケル 50	NT2	hafニウム 174
NT2	セレン 88	NT2	ニッケル 52	NT2	hafニウム 176
NT2	タングステン 158	NT2	ニッケル 54	NT2	hafニウム 178
NT2	タングステン 160	NT2	ニッケル 56	NT2	hafニウム 180
NT2	タングステン 162	NT2	ニッケル 58	NT2	hafニウム 182
NT2	タングステン 164	NT2	ニッケル 60	NT2	hafニウム 184
NT2	タングステン 166	NT2	ニッケル 62	NT2	hafニウム 186
NT2	タングステン 168	NT2	ニッケル 64	NT2	hafニウム 188
NT2	タングステン 170	NT2	ニッケル 66	NT2	パラジウム 100
NT2	タングステン 172	NT2	ニッケル 68	NT2	パラジウム 102
NT2	タングステン 174	NT2	ニッケル 70	NT2	パラジウム 104
NT2	タングステン 176	NT2	ニッケル 72	NT2	パラジウム 106
NT2	タングステン 178	NT2	ニッケル 74	NT2	パラジウム 108
NT2	タングステン 180	NT2	ニッケル 76	NT2	パラジウム 110
NT2	タングステン 182	NT2	ニッケル 78	NT2	パラジウム 112
NT2	タングステン 184	NT2	ニッケル 80	NT2	パラジウム 114
NT2	タングステン 186	NT2	ネオジム 124	NT2	パラジウム 116
NT2	タングステン 188	NT2	ネオジム 126	NT2	パラジウム 118
NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 128	NT2	パラジウム 120
NT2	タングステン 192	NT2	ネオジム 130	NT2	パラジウム 122
NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ネオジム 132	NT2	パラジウム 124
NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ネオジム 134	NT2	パラジウム 92
NT2	チタン 38	NT2	ネオジム 136	NT2	パラジウム 94
NT2	チタン 40	NT2	ネオジム 138	NT2	パラジウム 96
NT2	チタン 42	NT2	ネオジム 140	NT2	パラジウム 98
NT2	チタン 44	NT2	ネオジム 142	NT2	バリウム 114
NT2	チタン 46	NT2	ネオジム 144	NT2	バリウム 116
NT2	チタン 48	NT2	ネオジム 146	NT2	バリウム 118
NT2	チタン 50	NT2	ネオジム 148	NT2	バリウム 120
NT2	チタン 52	NT2	ネオジム 150	NT2	バリウム 122
NT2	チタン 54	NT2	ネオジム 152	NT2	バリウム 124
NT2	チタン 56	NT2	ネオジム 154	NT2	バリウム 126
NT2	チタン 58	NT2	ネオジム 156	NT2	バリウム 128
NT2	チタン 60	NT2	ネオジム 158	NT2	バリウム 130
NT2	チタン 62	NT2	ネオジム 160	NT2	バリウム 132
NT2	テルル 106	NT2	ネオン 16	NT2	バリウム 134
NT2	テルル 108	NT2	ネオン 18	NT2	バリウム 136
NT2	テルル 110	NT2	ネオン 20	NT2	バリウム 138
NT2	テルル 112	NT2	ネオン 22	NT2	バリウム 140
NT2	テルル 114	NT2	ネオン 24	NT2	バリウム 142
NT2	テルル 116	NT2	ネオン 26	NT2	バリウム 144
NT2	テルル 118	NT2	ネオン 28	NT2	バリウム 146
NT2	テルル 120	NT2	ネオン 30	NT2	バリウム 148
NT2	テルル 122	NT2	ネオン 32	NT2	バリウム 150
NT2	テルル 124	NT2	ネオン 34	NT2	バリウム 152
NT2	テルル 126	NT2	ノーベリウム 248	NT2	フェルミウム 242
NT2	テルル 128	NT2	ノーベリウム 250	NT2	フェルミウム 244
NT2	テルル 130	NT2	ノーベリウム 252	NT2	フェルミウム 246
NT2	テルル 132	NT2	ノーベリウム 254	NT2	フェルミウム 248
NT2	テルル 134	NT2	ノーベリウム 256	NT2	フェルミウム 250
NT2	テルル 136	NT2	ノーベリウム 258	NT2	フェルミウム 252
NT2	テルル 138	NT2	ノーベリウム 260	NT2	フェルミウム 254
NT2	テルル 140	NT2	ノーベリウム 262	NT2	フェルミウム 256
NT2	テルル 142	NT2	ノーベリウム 264	NT2	フェルミウム 258
NT2	トリウム 208	NT2	ハッシウム 264	NT2	フェルミウム 260

NT2 フェルミウム 264
 NT2 プルトニウム 228
 NT2 プルトニウム 230
 NT2 プルトニウム 232
 NT2 プルトニウム 234
 NT2 プルトニウム 236
 NT2 プルトニウム 238
 NT2 プルトニウム 240
 NT2 プルトニウム 242
 NT2 プルトニウム 244
 NT2 プルトニウム 246
 NT2 プルトニウム 248
 NT2 プルトニウム 250
 NT2 フレロビウム 286
 NT2 フレロビウム 288
 NT2 フレロビウム 292
 NT2 ヘリウム 10
 NT2 ヘリウム 2
 NT2 ヘリウム 4
 NT3 ヘリウムi
 NT3 ヘリウムii
 NT2 ヘリウム 6
 NT2 ヘリウム 8
 NT2 ベリリウム 10
 NT2 ベリリウム 12
 NT2 ベリリウム 14
 NT2 ベリリウム 16
 NT2 ベリリウム 6
 NT2 ベリリウム 8
 NT2 ポロニウム 186
 NT2 ポロニウム 188
 NT2 ポロニウム 190
 NT2 ポロニウム 192
 NT2 ポロニウム 194
 NT2 ポロニウム 196
 NT2 ポロニウム 198
 NT2 ポロニウム 200
 NT2 ポロニウム 202
 NT2 ポロニウム 204
 NT2 ポロニウム 206
 NT2 ポロニウム 208
 NT2 ポロニウム 210
 NT2 ポロニウム 212
 NT2 ポロニウム 214
 NT2 ポロニウム 216
 NT2 ポロニウム 218
 NT2 ポロニウム 220
 NT2 マグネシウム 20
 NT2 マグネシウム 22
 NT2 マグネシウム 24
 NT2 マグネシウム 26
 NT2 マグネシウム 28
 NT2 マグネシウム 30
 NT2 マグネシウム 32
 NT2 マグネシウム 34
 NT2 マグネシウム 36
 NT2 マグネシウム 38
 NT2 マグネシウム 40
 NT2 モリブデン 100
 NT2 モリブデン 102
 NT2 モリブデン 104
 NT2 モリブデン 106
 NT2 モリブデン 108
 NT2 モリブデン 110
 NT2 モリブデン 112
 NT2 モリブデン 114
 NT2 モリブデン 84
 NT2 モリブデン 86
 NT2 モリブデン 88
 NT2 モリブデン 90

NT2 モリブデン 92
 NT2 モリブデン 94
 NT2 モリブデン 96
 NT2 モリブデン 98
 NT2 ラザホージウム 254
 NT2 ラザホージウム 256
 NT2 ラザホージウム 258
 NT2 ラザホージウム 260
 NT2 ラザホージウム 262
 NT2 ラザホージウム 264
 NT2 ラザホージウム 266
 NT2 ラザホージウム 268
 NT2 ラジウム 202
 NT2 ラジウム 204
 NT2 ラジウム 206
 NT2 ラジウム 208
 NT2 ラジウム 210
 NT2 ラジウム 212
 NT2 ラジウム 214
 NT2 ラジウム 216
 NT2 ラジウム 218
 NT2 ラジウム 220
 NT2 ラジウム 222
 NT2 ラジウム 224
 NT2 ラジウム 226
 NT2 ラジウム 228
 NT2 ラジウム 230
 NT2 ラジウム 232
 NT2 ラジウム 234
 NT2 ラドン 194
 NT2 ラドン 196
 NT2 ラドン 198
 NT2 ラドン 200
 NT2 ラドン 202
 NT2 ラドン 204
 NT2 ラドン 206
 NT2 ラドン 208
 NT2 ラドン 210
 NT2 ラドン 212
 NT2 ラドン 214
 NT2 ラドン 216
 NT2 ラドン 218
 NT2 ラドン 220
 NT2 ラドン 222
 NT2 ラドン 224
 NT2 ラドン 226
 NT2 ラドン 228
 NT2 リバモリウム 290
 NT2 リバモリウム 292
 NT2 ルテニウム 100
 NT2 ルテニウム 102
 NT2 ルテニウム 104
 NT2 ルテニウム 106
 NT2 ルテニウム 108
 NT2 ルテニウム 110
 NT2 ルテニウム 112
 NT2 ルテニウム 114
 NT2 ルテニウム 116
 NT2 ルテニウム 118
 NT2 ルテニウム 120
 NT2 ルテニウム 88
 NT2 ルテニウム 90
 NT2 ルテニウム 92
 NT2 ルテニウム 94
 NT2 ルテニウム 96
 NT2 ルテニウム 98
 NT2 亜鉛 54
 NT2 亜鉛 56
 NT2 亜鉛 58
 NT2 亜鉛 60

NT2 亜鉛 62
 NT2 亜鉛 64
 NT2 亜鉛 66
 NT2 亜鉛 68
 NT2 亜鉛 70
 NT2 亜鉛 72
 NT2 亜鉛 74
 NT2 亜鉛 76
 NT2 亜鉛 78
 NT2 亜鉛 80
 NT2 亜鉛 82
 NT2 鉛 178
 NT2 鉛 180
 NT2 鉛 182
 NT2 鉛 184
 NT2 鉛 186
 NT2 鉛 188
 NT2 鉛 190
 NT2 鉛 192
 NT2 鉛 194
 NT2 鉛 196
 NT2 鉛 198
 NT2 鉛 200
 NT2 鉛 202
 NT2 鉛 204
 NT2 鉛 206
 NT2 鉛 208
 NT2 鉛 210
 NT2 鉛 212
 NT2 鉛 214
 NT2 鉛 216
 NT2 元素 124 312
 NT2 酸素 12
 NT2 酸素 14
 NT2 酸素 16
 NT2 酸素 18
 NT2 酸素 20
 NT2 酸素 22
 NT2 酸素 24
 NT2 酸素 26
 NT2 酸素 28
 NT2 水銀 172
 NT2 水銀 174
 NT2 水銀 176
 NT2 水銀 178
 NT2 水銀 180
 NT2 水銀 182
 NT2 水銀 184
 NT2 水銀 186
 NT2 水銀 188
 NT2 水銀 190
 NT2 水銀 192
 NT2 水銀 194
 NT2 水銀 196
 NT2 水銀 198
 NT2 水銀 200
 NT2 水銀 202
 NT2 水銀 204
 NT2 水銀 206
 NT2 水銀 208
 NT2 水銀 210
 NT2 水銀 212
 NT2 炭素 10
 NT2 炭素 12
 NT2 炭素 14
 NT2 炭素 16
 NT2 炭素 18
 NT2 炭素 20
 NT2 炭素 22
 NT2 炭素 8

NT2	鉄 46	NT2	アルミニウム 30	NT2	ナトリウム 33
NT2	鉄 48	NT2	アルミニウム 31	NT2	ナトリウム 34
NT2	鉄 50	NT2	アルミニウム 32	NT2	ナトリウム 35
NT2	鉄 52	NT2	アルミニウム 33	NT2	ナトリウム 37
NT2	鉄 54	NT2	アルミニウム 34	NT2	ネオン 16
NT2	鉄 56	NT2	アルミニウム 35	NT2	ネオン 17
NT2	鉄 58	NT2	アルミニウム 36	NT2	ネオン 18
NT2	鉄 60	NT2	アルミニウム 37	NT2	ネオン 19
NT2	鉄 62	NT2	アルミニウム 38	NT2	ネオン 20
NT2	鉄 64	NT2	アルミニウム 39	NT2	ネオン 21
NT2	鉄 66	NT2	アルミニウム 40	NT2	ネオン 22
NT2	鉄 68	NT2	カリウム 32	NT2	ネオン 23
NT2	鉄 70	NT2	カリウム 33	NT2	ネオン 24
NT2	鉄 72	NT2	カリウム 34	NT2	ネオン 25
NT2	白金 166	NT2	カリウム 35	NT2	ネオン 26
NT2	白金 168	NT2	カリウム 36	NT2	ネオン 27
NT2	白金 170	NT2	カリウム 37	NT2	ネオン 28
NT2	白金 172	NT2	カリウム 38	NT2	ネオン 29
NT2	白金 174	NT2	カリウム 39	NT2	ネオン 30
NT2	白金 176	NT2	カリウム 40	NT2	ネオン 31
NT2	白金 178	NT2	カルシウム 34	NT2	ネオン 32
NT2	白金 180	NT2	カルシウム 35	NT2	ネオン 33
NT2	白金 182	NT2	カルシウム 36	NT2	ネオン 34
NT2	白金 184	NT2	カルシウム 37	NT2	バナジウム 40
NT2	白金 186	NT2	カルシウム 38	NT2	フッ素 14
NT2	白金 188	NT2	カルシウム 39	NT2	フッ素 15
NT2	白金 190	NT2	カルシウム 40	NT2	フッ素 16
NT2	白金 192	NT2	ケイ素 22	NT2	フッ素 17
NT2	白金 194	NT2	ケイ素 23	NT2	フッ素 18
NT2	白金 196	NT2	ケイ素 24	NT2	フッ素 19
NT2	白金 198	NT2	ケイ素 25	NT2	フッ素 20
NT2	白金 200	NT2	ケイ素 26	NT2	フッ素 21
NT2	白金 202	NT2	ケイ素 27	NT2	フッ素 22
NT2	白金 204	NT2	ケイ素 28	NT2	フッ素 23
NT2	白金 206	NT2	ケイ素 29	NT2	フッ素 24
NT2	白金 208	NT2	ケイ素 30	NT2	フッ素 25
NT2	硫黄 24	NT2	ケイ素 31	NT2	フッ素 26
NT2	硫黄 26	NT2	ケイ素 32	NT2	フッ素 27
NT2	硫黄 28	NT2	ケイ素 33	NT2	フッ素 28
NT2	硫黄 30	NT2	ケイ素 34	NT2	フッ素 29
NT2	硫黄 32	NT2	ケイ素 35	NT2	フッ素 30
NT2	硫黄 34	NT2	ケイ素 36	NT2	フッ素 31
NT2	硫黄 36	NT2	ケイ素 37	NT2	ヘリウム 10
NT2	硫黄 38	NT2	ケイ素 38	NT2	ヘリウム 2
NT2	硫黄 40	NT2	ケイ素 39	NT2	ヘリウム 3
NT2	硫黄 42	NT2	ケイ素 40	NT3	ヘリウム 3a
NT2	硫黄 44	NT2	スカンジウム 36	NT3	ヘリウム 3a1
NT2	硫黄 46	NT2	スカンジウム 37	NT3	ヘリウム 3b
NT2	硫黄 48	NT2	スカンジウム 38	NT2	ヘリウム 4
NT1	軽い核	NT2	スカンジウム 39	NT3	ヘリウム i
NT2	アルゴン 30	NT2	スカンジウム 40	NT3	ヘリウム ii
NT2	アルゴン 31	NT2	チタン 38	NT2	ヘリウム 5
NT2	アルゴン 32	NT2	チタン 39	NT2	ヘリウム 6
NT2	アルゴン 33	NT2	チタン 40	NT2	ヘリウム 7
NT2	アルゴン 34	NT2	トリチウム	NT2	ヘリウム 8
NT2	アルゴン 35	NT2	ナトリウム 18	NT2	ヘリウム 9
NT2	アルゴン 36	NT2	ナトリウム 19	NT2	ベリリウム 10
NT2	アルゴン 37	NT2	ナトリウム 20	NT2	ベリリウム 11
NT2	アルゴン 38	NT2	ナトリウム 21	NT2	ベリリウム 12
NT2	アルゴン 39	NT2	ナトリウム 22	NT2	ベリリウム 13
NT2	アルゴン 40	NT2	ナトリウム 23	NT2	ベリリウム 14
NT2	アルミニウム 21	NT2	ナトリウム 24	NT2	ベリリウム 15
NT2	アルミニウム 22	NT2	ナトリウム 25	NT2	ベリリウム 16
NT2	アルミニウム 23	NT2	ナトリウム 26	NT2	ベリリウム 5
NT2	アルミニウム 24	NT2	ナトリウム 27	NT2	ベリリウム 6
NT2	アルミニウム 25	NT2	ナトリウム 28	NT2	ベリリウム 7
NT2	アルミニウム 26	NT2	ナトリウム 29	NT2	ベリリウム 8
NT2	アルミニウム 27	NT2	ナトリウム 30	NT2	ベリリウム 9
NT2	アルミニウム 28	NT2	ナトリウム 31	NT2	ホウ素 10
NT2	アルミニウム 29	NT2	ナトリウム 32	NT2	ホウ素 11

NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 18
NT2 ホウ素 19
NT2 ホウ素 6
NT2 ホウ素 7
NT2 ホウ素 8
NT2 ホウ素 9
NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 35
NT2 マグネシウム 36
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 12
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 3
NT2 リチウム 4
NT2 リチウム 5
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 7
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT2 リン 21
NT2 リン 24
NT2 リン 25
NT2 リン 26
NT2 リン 27
NT2 リン 28
NT2 リン 29
NT2 リン 30
NT2 リン 31
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 リン 38
NT2 リン 39
NT2 リン 40
NT2 塩素 28
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34

NT2 塩素 35
NT2 塩素 36
NT2 塩素 37
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 酸素 12
NT2 酸素 13
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 酸素 16
NT2 酸素 17
NT2 酸素 18
NT2 酸素 19
NT2 酸素 20
NT2 酸素 21
NT2 酸素 22
NT2 酸素 23
NT2 酸素 24
NT2 酸素 25
NT2 酸素 26
NT2 酸素 27
NT2 酸素 28
NT2 重水素
NT2 水素 1
NT2 水素 4
NT2 水素 5
NT2 水素 6
NT2 水素 7
NT2 炭素 10
NT2 炭素 11
NT2 炭素 12
NT2 炭素 13
NT2 炭素 14
NT2 炭素 15
NT2 炭素 16
NT2 炭素 17
NT2 炭素 18
NT2 炭素 19
NT2 炭素 20
NT2 炭素 21
NT2 炭素 22
NT2 炭素 8
NT2 炭素 9
NT2 窒素 10
NT2 窒素 11
NT2 窒素 12
NT2 窒素 13
NT2 窒素 14
NT2 窒素 15
NT2 窒素 16
NT2 窒素 17
NT2 窒素 18
NT2 窒素 19
NT2 窒素 20
NT2 窒素 21
NT2 窒素 22
NT2 窒素 23
NT2 窒素 24
NT2 窒素 25
NT2 硫黄 24
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 27
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34

NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 36
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT1 重い核
NT2 アクチノイド原子核
NT3 アインスタインウム 240
NT3 アインスタインウム 241
NT3 アインスタインウム 242
NT3 アインスタインウム 243
NT3 アインスタインウム 244
NT3 アインスタインウム 245
NT3 アインスタインウム 246
NT3 アインスタインウム 247
NT3 アインスタインウム 248
NT3 アインスタインウム 249
NT3 アインスタインウム 250
NT3 アインスタインウム 251
NT3 アインスタインウム 252
NT3 アインスタインウム 253
NT3 アインスタインウム 254
NT3 アインスタインウム 255
NT3 アインスタインウム 256
NT3 アインスタインウム 257
NT3 アインスタインウム 258
NT3 アクチニウム 206
NT3 アクチニウム 207
NT3 アクチニウム 208
NT3 アクチニウム 209
NT3 アクチニウム 210
NT3 アクチニウム 211
NT3 アクチニウム 212
NT3 アクチニウム 213
NT3 アクチニウム 214
NT3 アクチニウム 215
NT3 アクチニウム 216
NT3 アクチニウム 217
NT3 アクチニウム 218
NT3 アクチニウム 219
NT3 アクチニウム 220
NT3 アクチニウム 221
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 225
NT3 アクチニウム 226
NT3 アクチニウム 227
NT3 アクチニウム 228
NT3 アクチニウム 229
NT3 アクチニウム 230
NT3 アクチニウム 231
NT3 アクチニウム 232
NT3 アクチニウム 233
NT3 アクチニウム 234
NT3 アクチニウム 235
NT3 アクチニウム 236
NT3 アクチニウム 237
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アメリシウム 233
NT3 アメリシウム 234
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242

NT3	ノーベリウム	263
NT3	ノーベリウム	264
NT3	バークリウム	235
NT3	バークリウム	236
NT3	バークリウム	237
NT3	バークリウム	238
NT3	バークリウム	239
NT3	バークリウム	240
NT3	バークリウム	241
NT3	バークリウム	242
NT3	バークリウム	243
NT3	バークリウム	244
NT3	バークリウム	245
NT3	バークリウム	246
NT3	バークリウム	247
NT3	バークリウム	248
NT3	バークリウム	249
NT3	バークリウム	250
NT3	バークリウム	251
NT3	バークリウム	252
NT3	バークリウム	253
NT3	バークリウム	254
NT3	フェルミウム	241
NT3	フェルミウム	242
NT3	フェルミウム	243
NT3	フェルミウム	244
NT3	フェルミウム	245
NT3	フェルミウム	246
NT3	フェルミウム	247
NT3	フェルミウム	248
NT3	フェルミウム	249
NT3	フェルミウム	250
NT3	フェルミウム	251
NT3	フェルミウム	252
NT3	フェルミウム	253
NT3	フェルミウム	254
NT3	フェルミウム	255
NT3	フェルミウム	256
NT3	フェルミウム	257
NT3	フェルミウム	258
NT3	フェルミウム	259
NT3	フェルミウム	260
NT3	フェルミウム	264
NT3	ブルトニウム	228
NT3	ブルトニウム	229
NT3	ブルトニウム	230
NT3	ブルトニウム	231
NT3	ブルトニウム	232
NT3	ブルトニウム	233
NT3	ブルトニウム	234
NT3	ブルトニウム	235
NT3	ブルトニウム	236
NT3	ブルトニウム	237
NT3	ブルトニウム	238
NT3	ブルトニウム	239
NT3	ブルトニウム	240
NT3	ブルトニウム	241
NT3	ブルトニウム	242
NT3	ブルトニウム	243
NT3	ブルトニウム	244
NT3	ブルトニウム	245
NT3	ブルトニウム	246
NT3	ブルトニウム	247
NT3	ブルトニウム	248
NT3	ブルトニウム	250
NT3	プロトアクチニウム	212
NT3	プロトアクチニウム	213
NT3	プロトアクチニウム	214
NT3	プロトアクチニウム	215
NT3	プロトアクチニウム	215

[illegible]

NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ビスマス 213	NT2	ポロニウム 210
NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ビスマス 214	NT2	ポロニウム 211
NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ビスマス 215	NT2	ポロニウム 212
NT2	ドブニウム 255	NT2	ビスマス 216	NT2	ポロニウム 213
NT2	ドブニウム 256	NT2	ビスマス 217	NT2	ポロニウム 214
NT2	ドブニウム 257	NT2	ビスマス 218	NT2	ポロニウム 215
NT2	ドブニウム 258	NT2	フランシウム 199	NT2	ポロニウム 216
NT2	ドブニウム 259	NT2	フランシウム 200	NT2	ポロニウム 217
NT2	ドブニウム 260	NT2	フランシウム 201	NT2	ポロニウム 218
NT2	ドブニウム 261	NT2	フランシウム 202	NT2	ポロニウム 219
NT2	ドブニウム 262	NT2	フランシウム 203	NT2	ポロニウム 220
NT2	ドブニウム 263	NT2	フランシウム 204	NT2	ボーリウム 260
NT2	ドブニウム 264	NT2	フランシウム 205	NT2	ボーリウム 261
NT2	ドブニウム 265	NT2	フランシウム 206	NT2	ボーリウム 262
NT2	ドブニウム 266	NT2	フランシウム 207	NT2	ボーリウム 263
NT2	ドブニウム 267	NT2	フランシウム 208	NT2	ボーリウム 264
NT2	ドブニウム 268	NT2	フランシウム 209	NT2	ボーリウム 265
NT2	ドブニウム 269	NT2	フランシウム 210	NT2	ボーリウム 266
NT2	ニホニウム 278	NT2	フランシウム 211	NT2	ボーリウム 267
NT2	ニホニウム 283	NT2	フランシウム 212	NT2	ボーリウム 271
NT2	ニホニウム 284	NT2	フランシウム 213	NT2	ボーリウム 272
NT2	ハッシウム 263	NT2	フランシウム 214	NT2	ボーリウム 273
NT2	ハッシウム 264	NT2	フランシウム 215	NT2	ボーリウム 274
NT2	ハッシウム 265	NT2	フランシウム 216	NT2	ボーリウム 275
NT2	ハッシウム 266	NT2	フランシウム 217	NT2	マイトネリウム 265
NT2	ハッシウム 267	NT2	フランシウム 218	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 219	NT2	マイトネリウム 267
NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 220	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 221	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ハッシウム 272	NT2	フランシウム 222	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ハッシウム 274	NT2	フランシウム 223	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 224	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ハッシウム 276	NT2	フランシウム 225	NT2	マイトネリウム 274
NT2	hafニウム 181	NT2	フランシウム 226	NT2	マイトネリウム 275
NT2	hafニウム 182	NT2	フランシウム 227	NT2	マイトネリウム 276
NT2	hafニウム 183	NT2	フランシウム 228	NT2	マイトネリウム 279
NT2	hafニウム 184	NT2	フランシウム 229	NT2	モスコビウム 287
NT2	hafニウム 185	NT2	フランシウム 230	NT2	モスコビウム 288
NT2	hafニウム 186	NT2	フランシウム 231	NT2	ラザホージウム 253
NT2	hafニウム 187	NT2	フランシウム 232	NT2	ラザホージウム 254
NT2	hafニウム 188	NT2	フレロビウム 285	NT2	ラザホージウム 255
NT2	ビスマス 184	NT2	フレロビウム 286	NT2	ラザホージウム 256
NT2	ビスマス 185	NT2	フレロビウム 287	NT2	ラザホージウム 257
NT2	ビスマス 186	NT2	フレロビウム 288	NT2	ラザホージウム 258
NT2	ビスマス 187	NT2	フレロビウム 289	NT2	ラザホージウム 259
NT2	ビスマス 188	NT2	フレロビウム 292	NT2	ラザホージウム 260
NT2	ビスマス 189	NT2	ポロニウム 186	NT2	ラザホージウム 261
NT2	ビスマス 190	NT2	ポロニウム 187	NT2	ラザホージウム 262
NT2	ビスマス 191	NT2	ポロニウム 188	NT2	ラザホージウム 263
NT2	ビスマス 192	NT2	ポロニウム 189	NT2	ラザホージウム 264
NT2	ビスマス 193	NT2	ポロニウム 190	NT2	ラザホージウム 265
NT2	ビスマス 194	NT2	ポロニウム 191	NT2	ラザホージウム 266
NT2	ビスマス 195	NT2	ポロニウム 192	NT2	ラザホージウム 267
NT2	ビスマス 196	NT2	ポロニウム 193	NT2	ラザホージウム 268
NT2	ビスマス 197	NT2	ポロニウム 194	NT2	ラジウム 201
NT2	ビスマス 198	NT2	ポロニウム 195	NT2	ラジウム 202
NT2	ビスマス 199	NT2	ポロニウム 196	NT2	ラジウム 203
NT2	ビスマス 200	NT2	ポロニウム 197	NT2	ラジウム 204
NT2	ビスマス 201	NT2	ポロニウム 198	NT2	ラジウム 205
NT2	ビスマス 202	NT2	ポロニウム 199	NT2	ラジウム 206
NT2	ビスマス 203	NT2	ポロニウム 200	NT2	ラジウム 207
NT2	ビスマス 204	NT2	ポロニウム 201	NT2	ラジウム 208
NT2	ビスマス 205	NT2	ポロニウム 202	NT2	ラジウム 209
NT2	ビスマス 206	NT2	ポロニウム 203	NT2	ラジウム 210
NT2	ビスマス 207	NT2	ポロニウム 204	NT2	ラジウム 211
NT2	ビスマス 208	NT2	ポロニウム 205	NT2	ラジウム 212
NT2	ビスマス 209	NT2	ポロニウム 206	NT2	ラジウム 213
NT2	ビスマス 210	NT2	ポロニウム 207	NT2	ラジウム 214
NT2	ビスマス 211	NT2	ポロニウム 208	NT2	ラジウム 215
NT2	ビスマス 212	NT2	ポロニウム 209	NT2	ラジウム 216

NT2 ラジウム 217
 NT2 ラジウム 218
 NT2 ラジウム 219
 NT2 ラジウム 220
 NT2 ラジウム 221
 NT2 ラジウム 222
 NT2 ラジウム 223
 NT2 ラジウム 224
 NT2 ラジウム 225
 NT2 ラジウム 226
 NT2 ラジウム 227
 NT2 ラジウム 228
 NT2 ラジウム 229
 NT2 ラジウム 230
 NT2 ラジウム 231
 NT2 ラジウム 232
 NT2 ラジウム 233
 NT2 ラジウム 234
 NT2 ラドン 193
 NT2 ラドン 194
 NT2 ラドン 195
 NT2 ラドン 196
 NT2 ラドン 197
 NT2 ラドン 198
 NT2 ラドン 199
 NT2 ラドン 200
 NT2 ラドン 201
 NT2 ラドン 202
 NT2 ラドン 203
 NT2 ラドン 204
 NT2 ラドン 205
 NT2 ラドン 206
 NT2 ラドン 207
 NT2 ラドン 208
 NT2 ラドン 209
 NT2 ラドン 210
 NT2 ラドン 211
 NT2 ラドン 212
 NT2 ラドン 213
 NT2 ラドン 214
 NT2 ラドン 215
 NT2 ラドン 216
 NT2 ラドン 217
 NT2 ラドン 218
 NT2 ラドン 219
 NT2 ラドン 220
 NT2 ラドン 221
 NT2 ラドン 222
 NT2 ラドン 223
 NT2 ラドン 224
 NT2 ラドン 225
 NT2 ラドン 226
 NT2 ラドン 227
 NT2 ラドン 228
 NT2 ラドン 229
 NT2 リバモリウム 290
 NT2 リバモリウム 291
 NT2 リバモリウム 292
 NT2 リバモリウム 293
 NT2 ルテチウム 181
 NT2 ルテチウム 182
 NT2 ルテチウム 183
 NT2 ルテチウム 184
 NT2 ルテチウム 187
 NT2 レニウム 181
 NT2 レニウム 182
 NT2 レニウム 183
 NT2 レニウム 184
 NT2 レニウム 185
 NT2 レニウム 186

NT2 レニウム 187
 NT2 レニウム 188
 NT2 レニウム 189
 NT2 レニウム 190
 NT2 レニウム 191
 NT2 レニウム 192
 NT2 レニウム 193
 NT2 レニウム 194
 NT2 レニウム 195
 NT2 レニウム 196
 NT2 レントゲニウム 272
 NT2 レントゲニウム 273
 NT2 レントゲニウム 274
 NT2 レントゲニウム 279
 NT2 レントゲニウム 280
 NT2 鉛 181
 NT2 鉛 182
 NT2 鉛 183
 NT2 鉛 184
 NT2 鉛 185
 NT2 鉛 186
 NT2 鉛 187
 NT2 鉛 188
 NT2 鉛 189
 NT2 鉛 190
 NT2 鉛 191
 NT2 鉛 192
 NT2 鉛 193
 NT2 鉛 194
 NT2 鉛 195
 NT2 鉛 196
 NT2 鉛 197
 NT2 鉛 198
 NT2 鉛 199
 NT2 鉛 200
 NT2 鉛 201
 NT2 鉛 202
 NT2 鉛 203
 NT2 鉛 204
 NT2 鉛 205
 NT2 鉛 206
 NT2 鉛 207
 NT2 鉛 208
 NT2 鉛 209
 NT2 鉛 210
 NT2 鉛 211
 NT2 鉛 212
 NT2 鉛 213
 NT2 鉛 214
 NT2 鉛 215
 NT2 鉛 216
 NT2 金 181
 NT2 金 182
 NT2 金 183
 NT2 金 184
 NT2 金 185
 NT2 金 186
 NT2 金 187
 NT2 金 188
 NT2 金 189
 NT2 金 190
 NT2 金 191
 NT2 金 192
 NT2 金 193
 NT2 金 194
 NT2 金 195
 NT2 金 196
 NT2 金 197
 NT2 金 198
 NT2 金 199

NT2 金 200
 NT2 金 201
 NT2 金 202
 NT2 金 203
 NT2 金 204
 NT2 金 205
 NT2 元素 124 312
 NT2 水銀 181
 NT2 水銀 182
 NT2 水銀 183
 NT2 水銀 184
 NT2 水銀 185
 NT2 水銀 186
 NT2 水銀 187
 NT2 水銀 188
 NT2 水銀 189
 NT2 水銀 190
 NT2 水銀 191
 NT2 水銀 192
 NT2 水銀 193
 NT2 水銀 194
 NT2 水銀 195
 NT2 水銀 196
 NT2 水銀 197
 NT2 水銀 198
 NT2 水銀 199
 NT2 水銀 200
 NT2 水銀 201
 NT2 水銀 202
 NT2 水銀 203
 NT2 水銀 204
 NT2 水銀 205
 NT2 水銀 206
 NT2 水銀 207
 NT2 水銀 208
 NT2 水銀 209
 NT2 水銀 210
 NT2 水銀 211
 NT2 水銀 212
 NT2 白金 181
 NT2 白金 182
 NT2 白金 183
 NT2 白金 184
 NT2 白金 185
 NT2 白金 186
 NT2 白金 187
 NT2 白金 188
 NT2 白金 189
 NT2 白金 190
 NT2 白金 191
 NT2 白金 192
 NT2 白金 193
 NT2 白金 194
 NT2 白金 195
 NT2 白金 196
 NT2 白金 197
 NT2 白金 198
 NT2 白金 199
 NT2 白金 200
 NT2 白金 201
 NT2 白金 202
 NT2 白金 203
 NT2 白金 204
 NT2 白金 205
 NT2 白金 206
 NT2 白金 207
 NT2 白金 208
 NT1 整列核
 NT1 中重核
 NT2 アルゴン 41

[illegible]

NT2	カリウム 52	NT2	キセノン 124	NT2	クロム 56
NT2	カリウム 53	NT2	キセノン 125	NT2	クロム 57
NT2	カリウム 54	NT2	キセノン 126	NT2	クロム 58
NT2	カリウム 55	NT2	キセノン 127	NT2	クロム 59
NT2	カリウム 56	NT2	キセノン 128	NT2	クロム 60
NT2	ガリウム 56	NT2	キセノン 129	NT2	クロム 61
NT2	ガリウム 57	NT2	キセノン 130	NT2	クロム 62
NT2	ガリウム 58	NT2	キセノン 131	NT2	クロム 63
NT2	ガリウム 59	NT2	キセノン 132	NT2	クロム 64
NT2	ガリウム 60	NT2	キセノン 133	NT2	クロム 65
NT2	ガリウム 61	NT2	キセノン 134	NT2	クロム 66
NT2	ガリウム 62	NT2	キセノン 135	NT2	クロム 67
NT2	ガリウム 63	NT2	キセノン 136	NT2	クロム 68
NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 137	NT2	ケイ素 41
NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 138	NT2	ケイ素 42
NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 139	NT2	ケイ素 43
NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 140	NT2	ケイ素 44
NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 141	NT2	ゲルマニウム 58
NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 142	NT2	ゲルマニウム 59
NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 143	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 144	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 145	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 146	NT2	ゲルマニウム 63
NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 147	NT2	ゲルマニウム 64
NT2	ガリウム 75	NT2	クリプトン 100	NT2	ゲルマニウム 65
NT2	ガリウム 76	NT2	クリプトン 69	NT2	ゲルマニウム 66
NT2	ガリウム 77	NT2	クリプトン 70	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	ガリウム 78	NT2	クリプトン 71	NT2	ゲルマニウム 68
NT2	ガリウム 79	NT2	クリプトン 72	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	ガリウム 80	NT2	クリプトン 73	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	ガリウム 81	NT2	クリプトン 74	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	ガリウム 82	NT2	クリプトン 75	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	ガリウム 83	NT2	クリプトン 76	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	ガリウム 84	NT2	クリプトン 77	NT2	ゲルマニウム 74
NT2	ガリウム 85	NT2	クリプトン 78	NT2	ゲルマニウム 75
NT2	ガリウム 86	NT2	クリプトン 79	NT2	ゲルマニウム 76
NT2	カルシウム 41	NT2	クリプトン 80	NT2	ゲルマニウム 77
NT2	カルシウム 42	NT2	クリプトン 81	NT2	ゲルマニウム 78
NT2	カルシウム 43	NT2	クリプトン 82	NT2	ゲルマニウム 79
NT2	カルシウム 44	NT2	クリプトン 83	NT2	ゲルマニウム 80
NT2	カルシウム 45	NT2	クリプトン 84	NT2	ゲルマニウム 81
NT2	カルシウム 46	NT2	クリプトン 85	NT2	ゲルマニウム 82
NT2	カルシウム 47	NT2	クリプトン 86	NT2	ゲルマニウム 83
NT2	カルシウム 48	NT2	クリプトン 87	NT2	ゲルマニウム 84
NT2	カルシウム 49	NT2	クリプトン 88	NT2	ゲルマニウム 85
NT2	カルシウム 50	NT2	クリプトン 89	NT2	ゲルマニウム 86
NT2	カルシウム 51	NT2	クリプトン 90	NT2	ゲルマニウム 87
NT2	カルシウム 52	NT2	クリプトン 91	NT2	ゲルマニウム 88
NT2	カルシウム 53	NT2	クリプトン 92	NT2	ゲルマニウム 89
NT2	カルシウム 54	NT2	クリプトン 93	NT2	コバルト 49
NT2	カルシウム 55	NT2	クリプトン 94	NT2	コバルト 50
NT2	カルシウム 56	NT2	クリプトン 95	NT2	コバルト 51
NT2	カルシウム 57	NT2	クリプトン 96	NT2	コバルト 52
NT2	カルシウム 58	NT2	クリプトン 97	NT2	コバルト 53
NT2	カルシウム 60	NT2	クリプトン 98	NT2	コバルト 54
NT2	キセノン 109	NT2	クリプトン 99	NT2	コバルト 55
NT2	キセノン 110	NT2	クロム 42	NT2	コバルト 56
NT2	キセノン 111	NT2	クロム 43	NT2	コバルト 57
NT2	キセノン 112	NT2	クロム 44	NT2	コバルト 58
NT2	キセノン 113	NT2	クロム 45	NT2	コバルト 59
NT2	キセノン 114	NT2	クロム 46	NT2	コバルト 60
NT2	キセノン 115	NT2	クロム 47	NT2	コバルト 61
NT2	キセノン 116	NT2	クロム 48	NT2	コバルト 62
NT2	キセノン 117	NT2	クロム 49	NT2	コバルト 63
NT2	キセノン 118	NT2	クロム 50	NT2	コバルト 64
NT2	キセノン 119	NT2	クロム 51	NT2	コバルト 65
NT2	キセノン 120	NT2	クロム 52	NT2	コバルト 66
NT2	キセノン 121	NT2	クロム 53	NT2	コバルト 67
NT2	キセノン 122	NT2	クロム 54	NT2	コバルト 68
NT2	キセノン 123	NT2	クロム 55	NT2	コバルト 69

NT2	コバルト 70	NT2	スズ 110	NT2	セシウム 120
NT2	コバルト 71	NT2	スズ 111	NT2	セシウム 121
NT2	コバルト 72	NT2	スズ 112	NT2	セシウム 122
NT2	コバルト 73	NT2	スズ 113	NT2	セシウム 123
NT2	コバルト 74	NT2	スズ 114	NT2	セシウム 124
NT2	コバルト 75	NT2	スズ 115	NT2	セシウム 125
NT2	ジルコニウム 100	NT2	スズ 116	NT2	セシウム 126
NT2	ジルコニウム 101	NT2	スズ 117	NT2	セシウム 127
NT2	ジルコニウム 102	NT2	スズ 118	NT2	セシウム 128
NT2	ジルコニウム 103	NT2	スズ 119	NT2	セシウム 129
NT2	ジルコニウム 104	NT2	スズ 120	NT2	セシウム 130
NT2	ジルコニウム 105	NT2	スズ 121	NT2	セシウム 131
NT2	ジルコニウム 106	NT2	スズ 122	NT2	セシウム 132
NT2	ジルコニウム 107	NT2	スズ 123	NT2	セシウム 133
NT2	ジルコニウム 108	NT2	スズ 124	NT2	セシウム 134
NT2	ジルコニウム 109	NT2	スズ 125	NT2	セシウム 135
NT2	ジルコニウム 110	NT2	スズ 126	NT2	セシウム 136
NT2	ジルコニウム 78	NT2	スズ 127	NT2	セシウム 137
NT2	ジルコニウム 79	NT2	スズ 128	NT2	セシウム 138
NT2	ジルコニウム 80	NT2	スズ 129	NT2	セシウム 139
NT2	ジルコニウム 81	NT2	スズ 130	NT2	セシウム 140
NT2	ジルコニウム 82	NT2	スズ 131	NT2	セシウム 141
NT2	ジルコニウム 83	NT2	スズ 132	NT2	セシウム 142
NT2	ジルコニウム 84	NT2	スズ 133	NT2	セシウム 143
NT2	ジルコニウム 85	NT2	スズ 134	NT2	セシウム 144
NT2	ジルコニウム 86	NT2	スズ 135	NT2	セシウム 145
NT2	ジルコニウム 87	NT2	スズ 136	NT2	セシウム 146
NT2	ジルコニウム 88	NT2	スズ 137	NT2	セシウム 147
NT2	ジルコニウム 89	NT2	スズ 99	NT2	セシウム 148
NT2	ジルコニウム 90	NT2	ストロンチウム 100	NT2	セシウム 149
NT2	ジルコニウム 91	NT2	ストロンチウム 101	NT2	セシウム 150
NT2	ジルコニウム 92	NT2	ストロンチウム 102	NT2	セシウム 151
NT2	ジルコニウム 93	NT2	ストロンチウム 103	NT2	セレン 64
NT2	ジルコニウム 94	NT2	ストロンチウム 104	NT2	セレン 65
NT2	ジルコニウム 95	NT2	ストロンチウム 105	NT2	セレン 66
NT2	ジルコニウム 96	NT2	ストロンチウム 73	NT2	セレン 67
NT2	ジルコニウム 97	NT2	ストロンチウム 74	NT2	セレン 68
NT2	ジルコニウム 98	NT2	ストロンチウム 75	NT2	セレン 69
NT2	ジルコニウム 99	NT2	ストロンチウム 76	NT2	セレン 70
NT2	スカンジウム 41	NT2	ストロンチウム 77	NT2	セレン 71
NT2	スカンジウム 42	NT2	ストロンチウム 78	NT2	セレン 72
NT2	スカンジウム 43	NT2	ストロンチウム 79	NT2	セレン 73
NT2	スカンジウム 44	NT2	ストロンチウム 80	NT2	セレン 74
NT2	スカンジウム 45	NT2	ストロンチウム 81	NT2	セレン 75
NT2	スカンジウム 46	NT2	ストロンチウム 82	NT2	セレン 76
NT2	スカンジウム 47	NT2	ストロンチウム 83	NT2	セレン 77
NT2	スカンジウム 48	NT2	ストロンチウム 84	NT2	セレン 78
NT2	スカンジウム 49	NT2	ストロンチウム 85	NT2	セレン 79
NT2	スカンジウム 50	NT2	ストロンチウム 86	NT2	セレン 80
NT2	スカンジウム 51	NT2	ストロンチウム 87	NT2	セレン 81
NT2	スカンジウム 52	NT2	ストロンチウム 88	NT2	セレン 82
NT2	スカンジウム 53	NT2	ストロンチウム 89	NT2	セレン 83
NT2	スカンジウム 54	NT2	ストロンチウム 90	NT2	セレン 84
NT2	スカンジウム 55	NT2	ストロンチウム 91	NT2	セレン 85
NT2	スカンジウム 56	NT2	ストロンチウム 92	NT2	セレン 86
NT2	スカンジウム 57	NT2	ストロンチウム 93	NT2	セレン 87
NT2	スカンジウム 58	NT2	ストロンチウム 94	NT2	セレン 88
NT2	スカンジウム 59	NT2	ストロンチウム 95	NT2	セレン 89
NT2	スカンジウム 60	NT2	ストロンチウム 96	NT2	セレン 91
NT2	スカンジウム 61	NT2	ストロンチウム 97	NT2	タリウム 176
NT2	スズ 100	NT2	ストロンチウム 98	NT2	タリウム 177
NT2	スズ 101	NT2	ストロンチウム 99	NT2	タリウム 178
NT2	スズ 102	NT2	セシウム 112	NT2	タリウム 179
NT2	スズ 103	NT2	セシウム 113	NT2	タリウム 180
NT2	スズ 104	NT2	セシウム 114	NT2	タングステン 157
NT2	スズ 105	NT2	セシウム 115	NT2	タングステン 158
NT2	スズ 106	NT2	セシウム 116	NT2	タングステン 159
NT2	スズ 107	NT2	セシウム 117	NT2	タングステン 160
NT2	スズ 108	NT2	セシウム 118	NT2	タングステン 161
NT2	スズ 109	NT2	セシウム 119	NT2	タングステン 162

NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 180
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 180
NT2 チタン 41
NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 44
NT2 チタン 45
NT2 チタン 46
NT2 チタン 47
NT2 チタン 48
NT2 チタン 49
NT2 チタン 50
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 チタン 53
NT2 チタン 54
NT2 チタン 55
NT2 チタン 56
NT2 チタン 57
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 チタン 62
NT2 チタン 63
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102

NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 98
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルル 105
NT2 テルル 106
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 120
NT2 テルル 121
NT2 テルル 122
NT2 テルル 123
NT2 テルル 124
NT2 テルル 125
NT2 テルル 126
NT2 テルル 127
NT2 テルル 128
NT2 テルル 129
NT2 テルル 130
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 テルル 135
NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 テルル 139
NT2 テルル 140
NT2 テルル 141
NT2 テルル 142
NT2 ニオブ 100

NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 54
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 59
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 62
NT2 ニッケル 63
NT2 ニッケル 64
NT2 ニッケル 65
NT2 ニッケル 66
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 68
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 74
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル 77
NT2 ニッケル 78
NT2 ニッケル 80
NT2 バナジウム 41
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46

NT2	バナジウム 47	NT2	パラジウム 122	NT2	ヒ素 78
NT2	バナジウム 48	NT2	パラジウム 123	NT2	ヒ素 79
NT2	バナジウム 49	NT2	パラジウム 124	NT2	ヒ素 80
NT2	バナジウム 50	NT2	パラジウム 91	NT2	ヒ素 81
NT2	バナジウム 51	NT2	パラジウム 92	NT2	ヒ素 82
NT2	バナジウム 52	NT2	パラジウム 93	NT2	ヒ素 83
NT2	バナジウム 53	NT2	パラジウム 94	NT2	ヒ素 84
NT2	バナジウム 54	NT2	パラジウム 95	NT2	ヒ素 85
NT2	バナジウム 55	NT2	パラジウム 96	NT2	ヒ素 86
NT2	バナジウム 56	NT2	パラジウム 97	NT2	ヒ素 87
NT2	バナジウム 57	NT2	パラジウム 98	NT2	ヒ素 88
NT2	バナジウム 58	NT2	パラジウム 99	NT2	ヒ素 89
NT2	バナジウム 59	NT2	バリウム 114	NT2	ヒ素 90
NT2	バナジウム 60	NT2	バリウム 115	NT2	ヒ素 91
NT2	バナジウム 61	NT2	バリウム 116	NT2	ヒ素 92
NT2	バナジウム 62	NT2	バリウム 117	NT2	マンガン 44
NT2	バナジウム 63	NT2	バリウム 118	NT2	マンガン 45
NT2	バナジウム 64	NT2	バリウム 119	NT2	マンガン 46
NT2	バナジウム 65	NT2	バリウム 120	NT2	マンガン 47
NT2	バナジウム 66	NT2	バリウム 121	NT2	マンガン 48
NT2	hafニウム 153	NT2	バリウム 122	NT2	マンガン 49
NT2	hafニウム 154	NT2	バリウム 123	NT2	マンガン 50
NT2	hafニウム 155	NT2	バリウム 124	NT2	マンガン 51
NT2	hafニウム 156	NT2	バリウム 125	NT2	マンガン 52
NT2	hafニウム 157	NT2	バリウム 126	NT2	マンガン 53
NT2	hafニウム 158	NT2	バリウム 127	NT2	マンガン 54
NT2	hafニウム 159	NT2	バリウム 128	NT2	マンガン 55
NT2	hafニウム 160	NT2	バリウム 129	NT2	マンガン 56
NT2	hafニウム 161	NT2	バリウム 130	NT2	マンガン 57
NT2	hafニウム 162	NT2	バリウム 131	NT2	マンガン 58
NT2	hafニウム 163	NT2	バリウム 132	NT2	マンガン 59
NT2	hafニウム 164	NT2	バリウム 133	NT2	マンガン 60
NT2	hafニウム 165	NT2	バリウム 134	NT2	マンガン 61
NT2	hafニウム 166	NT2	バリウム 135	NT2	マンガン 62
NT2	hafニウム 167	NT2	バリウム 136	NT2	マンガン 63
NT2	hafニウム 168	NT2	バリウム 137	NT2	マンガン 64
NT2	hafニウム 169	NT2	バリウム 138	NT2	マンガン 65
NT2	hafニウム 170	NT2	バリウム 139	NT2	マンガン 66
NT2	hafニウム 171	NT2	バリウム 140	NT2	マンガン 67
NT2	hafニウム 172	NT2	バリウム 141	NT2	マンガン 68
NT2	hafニウム 173	NT2	バリウム 142	NT2	マンガン 69
NT2	hafニウム 174	NT2	バリウム 143	NT2	マンガン 70
NT2	hafニウム 175	NT2	バリウム 144	NT2	モリブデン 100
NT2	hafニウム 176	NT2	バリウム 145	NT2	モリブデン 101
NT2	hafニウム 177	NT2	バリウム 146	NT2	モリブデン 102
NT2	hafニウム 178	NT2	バリウム 147	NT2	モリブデン 103
NT2	hafニウム 179	NT2	バリウム 148	NT2	モリブデン 104
NT2	hafニウム 180	NT2	バリウム 149	NT2	モリブデン 105
NT2	パラジウム 100	NT2	バリウム 150	NT2	モリブデン 106
NT2	パラジウム 101	NT2	バリウム 151	NT2	モリブデン 107
NT2	パラジウム 102	NT2	バリウム 152	NT2	モリブデン 108
NT2	パラジウム 103	NT2	バリウム 153	NT2	モリブデン 109
NT2	パラジウム 104	NT2	ヒ素 60	NT2	モリブデン 110
NT2	パラジウム 105	NT2	ヒ素 61	NT2	モリブデン 111
NT2	パラジウム 106	NT2	ヒ素 62	NT2	モリブデン 112
NT2	パラジウム 107	NT2	ヒ素 63	NT2	モリブデン 113
NT2	パラジウム 108	NT2	ヒ素 64	NT2	モリブデン 114
NT2	パラジウム 109	NT2	ヒ素 65	NT2	モリブデン 115
NT2	パラジウム 110	NT2	ヒ素 66	NT2	モリブデン 83
NT2	パラジウム 111	NT2	ヒ素 67	NT2	モリブデン 84
NT2	パラジウム 112	NT2	ヒ素 68	NT2	モリブデン 85
NT2	パラジウム 113	NT2	ヒ素 69	NT2	モリブデン 86
NT2	パラジウム 114	NT2	ヒ素 70	NT2	モリブデン 87
NT2	パラジウム 115	NT2	ヒ素 71	NT2	モリブデン 88
NT2	パラジウム 116	NT2	ヒ素 72	NT2	モリブデン 89
NT2	パラジウム 117	NT2	ヒ素 73	NT2	モリブデン 90
NT2	パラジウム 118	NT2	ヒ素 74	NT2	モリブデン 91
NT2	パラジウム 119	NT2	ヒ素 75	NT2	モリブデン 92
NT2	パラジウム 120	NT2	ヒ素 76	NT2	モリブデン 93
NT2	パラジウム 121	NT2	ヒ素 77	NT2	モリブデン 94

NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 98
NT2 モリブデン 99
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 109
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 127
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 143
NT2 ヨウ素 144
NT2 リン 41
NT2 リン 42
NT2 リン 43
NT2 リン 44
NT2 リン 45
NT2 リン 46
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルテニウム 87

NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルテニウム 98
NT2 ルテニウム 99
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 101
NT2 ルビジウム 102
NT2 ルビジウム 103
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 72
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 102

NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 58
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 65
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 70
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 72
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 74
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 79
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 81
NT2 亜鉛 82
NT2 亜鉛 83
NT2 鉛 178
NT2 鉛 179
NT2 鉛 180
NT2 塩素 41
NT2 塩素 42
NT2 塩素 43
NT2 塩素 44
NT2 塩素 45
NT2 塩素 46

[illegible]

[illegible]

NT3 ホルミウム 149
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 165
NT3 ホルミウム 166
NT3 ホルミウム 167
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170
NT3 ホルミウム 171
NT3 ホルミウム 172
NT3 ホルミウム 173
NT3 ホルミウム 174
NT3 ホルミウム 175
NT3 ユウロピウム 130
NT3 ユウロピウム 131
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ユウロピウム 133
NT3 ユウロピウム 134
NT3 ユウロピウム 135
NT3 ユウロピウム 136
NT3 ユウロピウム 137
NT3 ユウロピウム 138
NT3 ユウロピウム 139
NT3 ユウロピウム 140
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 143
NT3 ユウロピウム 144
NT3 ユウロピウム 145
NT3 ユウロピウム 146
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ユウロピウム 149
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 151
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 153
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ユウロピウム 155
NT3 ユウロピウム 156
NT3 ユウロピウム 157
NT3 ユウロピウム 158
NT3 ユウロピウム 159
NT3 ユウロピウム 160
NT3 ユウロピウム 161
NT3 ユウロピウム 162
NT3 ユウロピウム 163
NT3 ユウロピウム 164
NT3 ユウロピウム 165
NT3 ユウロピウム 166
NT3 ユウロピウム 167
NT3 ランタン 117
NT3 ランタン 118
NT3 ランタン 119
NT3 ランタン 120
NT3 ランタン 121

NT3 ランタン 122
NT3 ランタン 123
NT3 ランタン 124
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 136
NT3 ランタン 137
NT3 ランタン 138
NT3 ランタン 139
NT3 ランタン 140
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ランタン 143
NT3 ランタン 144
NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149
NT3 ランタン 150
NT3 ランタン 151
NT3 ランタン 152
NT3 ランタン 153
NT3 ランタン 154
NT3 ランタン 155
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルテチウム 152
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 173
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 175
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテチウム 187

NT2 金 169
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 180
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 107
NT2 銀 108
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 112
NT2 銀 113
NT2 銀 114
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 118
NT2 銀 119
NT2 銀 120
NT2 銀 121
NT2 銀 122
NT2 銀 123
NT2 銀 124
NT2 銀 125
NT2 銀 126
NT2 銀 127
NT2 銀 128
NT2 銀 129
NT2 銀 130
NT2 銀 93
NT2 銀 94
NT2 銀 95
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 臭素 67
NT2 臭素 68
NT2 臭素 69
NT2 臭素 70
NT2 臭素 71
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 79
NT2 臭素 80
NT2 臭素 81
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 臭素 86

NT2 臭素 87
NT2 臭素 88
NT2 臭素 89
NT2 臭素 90
NT2 臭素 91
NT2 臭素 92
NT2 臭素 93
NT2 臭素 94
NT2 臭素 95
NT2 臭素 96
NT2 臭素 97
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 鉄 45
NT2 鉄 46
NT2 鉄 47
NT2 鉄 48
NT2 鉄 49
NT2 鉄 50
NT2 鉄 51
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 鉄 54
NT2 鉄 55
NT2 鉄 56
NT2 鉄 57
NT2 鉄 58
NT2 鉄 59
NT2 鉄 60
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 鉄 63
NT2 鉄 64
NT2 鉄 65
NT2 鉄 66
NT2 鉄 67
NT2 鉄 68
NT2 鉄 69
NT2 鉄 70
NT2 鉄 71
NT2 鉄 72
NT2 銅 52
NT2 銅 53
NT2 銅 54
NT2 銅 55
NT2 銅 56
NT2 銅 57
NT2 銅 58
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 63
NT2 銅 64
NT2 銅 65
NT2 銅 66
NT2 銅 67
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 銅 70
NT2 銅 71
NT2 銅 72

NT2 銅 73
NT2 銅 74
NT2 銅 75
NT2 銅 76
NT2 銅 77
NT2 銅 78
NT2 銅 79
NT2 銅 80
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 硫黄 41
NT2 硫黄 42
NT2 硫黄 43
NT2 硫黄 44
NT2 硫黄 45
NT2 硫黄 46
NT2 硫黄 47
NT2 硫黄 48
NT2 硫黄 49
NT1 等張核
NT1 同重核
NT1 反原子核
NT2 反トリトン
NT2 反重陽子
NT2 反陽子
NT1 変形核
NT2 超変形核
NT1 魔法核
RT オーバーハウザー効果
RT 核温度
RT 核構造
RT 核物質
RT 核分子
RT 同位体
RT 普遍定数

原子核乳剤、原子核乾板

RT オートラジオグラフィ
RT ラジエータカウンタ
RT 写真フィルム
RT 写真フィルム線量計
RT 写真フィルム探知器
RT 潜像
RT 像

原子核物理研究所 ($k v i$)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE $k v i$ (原子核物理研究所)

原子核崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12

BT1 崩壊
NT1 アルファ崩壊
NT1 ガンマ崩壊
NT1 ベータ崩壊
NT2 ベータプラス崩壊
NT2 ベータマイナス崩壊
NT3 二重ベータ崩壊

NT4 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
NT2 電子捕獲崩壊
NT3 k 電子捕獲
NT3 l 電子捕獲
NT3 m 捕獲
NT1 自発核分裂
NT1 重イオン放出崩壊
NT2 ケイ素 32 放出崩壊
NT2 ケイ素 34 放出崩壊
NT2 ネオン 24 放出崩壊
NT2 マグネシウム 28 放出崩壊
NT2 マグネシウム 30 放出崩壊
NT2 酸素 16 放出崩壊
NT2 炭素 12 放出崩壊
NT2 炭素 14 放出崩壊
NT2 炭素 16 放出崩壊
NT1 内部転換
NT2 k 変換
NT2 l 変換
NT2 m 変換
NT1 陽子放出崩壊

原子核模型

1996-01-24

UF 模型 (原子核)
BT1 数理モデル
NT1 エリオット模型
NT1 カルテット模型
NT1 クラスタ模型
NT1 クランキング模型
NT1 コヒーレントチューブ模型
NT1 ゴールドベルガー模型
NT1 ダビドフ・フィリポフ模型
NT1 ニルソン・モデルソン模型
NT1 ビブロン模型
NT1 フェルミガス模型
NT1 フォールディング模型
NT1 ブルックナーモデル
NT1 ペレー・バック型モデル
NT1 レーン・トーマス・ウィグナー模型
NT1 フレッカ模型
NT1 一粒子模型
NT1 液滴模型
NT1 核の火の玉模型
NT1 殻模型
NT2 ガバナーモデル
NT2 相互作用ボソン模型
NT2 多・中心シェル模型
NT1 球形模型
NT1 強吸収模型
NT1 原子価模型
NT1 黒核模型
NT1 弱いカップリング模型
NT1 集団模型
NT2 回転振動模型
NT1 準粒子フォノン模型
NT1 小水滴模型
NT1 蒸発模型
NT2 ワイスコップ模型
NT1 断裂点モデル
NT1 秩序－無秩序型模型
NT1 超流動模型
NT1 統一模型
NT1 曇り水晶球模型
NT1 粒子コアカップリング模型
NT1 粒子－空孔模型
NT1 励起子模型
NT1 $v m i$ 模型

RT キスリンガー・セーレンセン理論

RT ストラティンスキー理論

RT トーマス・フェルミ模型

RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論

RT ハートリー・フォック法

RT ヒル・ホイラー理論

RT ブルックナー方法

RT フルビッツ効果

RT ボーア・ホイラー理論

RT 核構造

RT 核子・核子ポテンシャル

RT 核半径

RT 光学模型

RT 調和振動子模型

RT 浜田・ジョンストンポテンシャル

RT 複合核

RT 変形核

RT 流体力学的模型

原子殻

USE 電子構造

原子殻 (*k*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

USE k 殻

原子殻 (*l*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

USE l 殻

原子殻 (*m*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

USE m 殻

原子殻 (*n*)

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23

USE n 殻

原子間距離

BT1 距離

RT 分子構造

原子間力

RT バッキンガムポテンシャル

RT ポテンシャル

RT モースポテンシャル

RT レナード・ジョーンズ・ポテンシャル

RT 結合エネルギー

原子間力顕微鏡

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09

原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い先端は、カンチレバーのバネで、表面上を走査し、検出器は、カンチレバーのたわみを測定する。

UF 磁力顕微鏡検査法

UF *a f m* (原子間力顕微鏡)

BT1 顕微鏡法

RT 走査トンネル顕微鏡法

原子軌道関数の一次結合

1993-11-09

USE *l c a o* (原子軌道による線形結合法)

原子吸光分光

USE 吸収分光学

原子蛍光分光法

2000-04-12

USE 蛍光分光光度法

原子時計

RT 時間間隔分析器

RT 時間測定

RT 電子装置

原子衝突

BT1 衝突

NT1 イオン・原子衝突

NT1 ミューオン原子衝突

NT1 原子・原子衝突

NT1 原子・分子衝突

NT1 光子・原子衝突

NT1 電子・原子衝突

NT1 陽電子・原子衝突

RT 原子物理学

原子星

RT 宇宙模型

RT 起源

RT 恒星

RT 星降着

原子爆弾

USE 核兵器

原子爆弾生存者

*BT1 人口

RT リトルボーイ

RT 疫学

RT 広島

RT 長崎

RT 晩発性放射線効果

原子爆発

USE 核爆発

原子半径

RT 原子模型

RT 電子構造

原子番号

UF 核荷電

RT 周期系

RT 阻止能

原子物理学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11

年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学

RT 原子衝突

RT 原子模型

RT 中性子物理

原子変位

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09

1979 年9月から1997 年2 月まで、DISPLACEMENT RATES はE T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 変位 (原子)

UF *d p a* (原子変位)

SF 置換速度

*BT1 物理的な放射効果

原子模型

1999-03-17

UF 分子軌道模型

UF 模型 (原子)

BT1 数理モデル

NT1 トーマス・フェルミ模型

RT ハートリー・フォック法

RT ボーアの定理

RT 一粒子模型

RT 原子半径

RT 原子物理学

RT 光学模型

RT 自己無どう着場

RT 調和振動子模型

RT 電子構造

RT 電子相関

RT 配置間相互作用

原子輸送

1975-09-09

UF 輸送 (原子)

*BT1 中性粒子輸送

RT 拡散

RT 原子

RT 物質移動

RT 輸送理論

原子量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

SEE 質量数

原子力

UF 核論議

BT1 力

NT1 放射電力

RT オフピーク電力

RT 原子力の段階的廃止

RT 電力

RT 電力事業

RT 発電

原子力エネルギー

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

USE 核エネルギー

原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

カナダ原子力エネルギー管理委員会

USE カナダ *a e c b* (原子力エネルギー管理委員会)

原子力エネルギー研究所 *r1*

1993-11-08

USE *i e a r - 1* 号炉

原子力エネルギー研究所 *zpr*

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE *i e a - z p r* 炉

原子力エネルギー法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

*BT1 原子力基本法

原子力の安全に関する条約

INIS: 2002-02-04; ETDE: 2005-01-28

2005 年1 月まで、ICNS がこの概念を表現するために使用された。

UF 原子力安全条約

UF 国際原子力安全条約

UF *i c n s* (国際原子力の安全に関する条約)

*BT1 多国間協定

RT 原子炉安全

RT 放射線防護 (radiation protection)

RT *i a e a* (国際原子力機関)

原子力の段階的廃止

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-10-25
政策シナリオで、現在稼働中もしくは建設中のプラントは、通常の寿命の運用を許可されているが、追加のプラントは許可されない。

RT

エネルギー政策

RT

原子力

RT

政策

原子力パーク

原子力発電所に加え、燃料製造プラント、再処理工場などのオンサイト支援産業を含む施設。

UF

パーク (原子力)

BT1

エネルギーパーク

RT

原子力産業

RT

原子力施設

RT

原子力発電所

RT

燃料再処理工場

RT

燃料成型加工施設

原子力・代替エネルギー研究開発委員会
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。

USE

イタリア *e n e a* (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力・代替エネルギー研究開発委員会 (イタリア)
INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。

USE

イタリア *e n e a* (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力安全

USE

放射線防護 (radiation protection)

原子力安全基盤機構
2006-01-06

USE

j n e s (原子力安全基盤機構)

原子力安全条約
1999-12-23

USE

原子力の安全に関する条約

原子力安全性確認試験工場

UF

n s p p (原子力安全性確認試験工場)

BT1

原子炉安全実験

原子力安全設備－*r f p* 炉
1993-11-09

USE

n s f－r f p 炉

原子力安全文化
2003-01-17

USE

安全文化

原子力委員会ブラジル
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

USE

ブラジル *c n e n*

原子力科学センター原子炉テキサス
1993-11-09

USE

n s c r 炉

原子力基本法

1990-12-15
1990 年 12 月まで、*I N I S* では *ATOMIC ENERGY LAW* と綴られた。

UF

原子力法

BT1

法律

NT1

原子力エネルギー法

NT1

放射性廃棄物政策法

RT

原子力規制

RT

秘密保護

原子力機関 (スペイン)－1 号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE

j e n－1 号炉

原子力機関 (スペイン)－2 号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE

j e n－2 号炉

原子力機関 (ポルトガル) 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE

j e n 炉

原子力機関 (*n e a*)
2000-04-12

USE

n e a (原子力機関)

原子力機関 (*o e c d*)
INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-04-17

USE

n e a (原子力機関)

原子力規制

BT1

制御

NT1

国家統制

NT1

国際管理

RT

原子力基本法

RT

保障措置

RT

法的側面

原子力協定

*BT1 国際協定

原子力掘削

BT1

掘削

RT

クレーター爆発

RT

ブラウシェア作戦

RT

核爆発

RT

水中爆発

RT

地下爆発

RT

表面爆発

原子力研究センターエンリコフェルミ炉
1993-11-04

USE

c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

原子力研究センター、テヘラン
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-04-17

USE

テヘラン原子力研究センター

原子力研究所ユーリッヒ
1995-04-13
1995 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

USE

ユーリッヒ研究所

原子力研究所 (カールスルーエ)
1995-10-25
1995 年 10 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE

カールスルーエ研究所

原子力工学

BT1

工学

RT

技術移転

RT

原子力産業

RT

原子炉

RT

原子炉技術

RT

両用技術(民生軍事転用)

原子力産業

BT1

産業

RT

気体拡散プラント

RT

建設

RT

原子力パーク

RT

原子力工学

RT

燃料再処理工場

RT

燃料成型加工施設

RT

u s u r (合衆国ウラン元素登録)

原子力施設

1996-07-18
1976 年 8 月から 1997 年 3 月まで、*HUMECA URANIUM MILL* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF

サイト (原子力施設)

UF

原子力施設サイト

UF

施設 (原子力)

UF

設置サイト

UF

h u m e c a ウラン工場

NT1

ホットラボ

NT1

マヤークプラント

NT1

モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

NT1

核燃料プラント

NT2

アレバ *n c* 社・マルベシ

NT2

ウェスト・バレー *u f 6* 施設

NT2

核燃料物質生産センター

NT1

原子力発電所

NT2

エバスコ社標準プラント

NT2

海上原子力発電所

NT2

地下原子力発電所

NT2

b o p・s s a r 標準プラント

NT2

g i b b・s s a r 標準プラント

NT2

s w e・s s a r 標準プラント

NT1

照射プラント

NT2

i s o m e d

NT1

同位体分離施設

NT2

アレバ *n c* 社・ピエールラット

NT2

アレバ *n c* 社・ミラマ

NT2

トリチウム抽出プラント

NT2

遠心分離機濃縮工場

NT3

ポーツマス遠心分離機濃縮工場

NT3

六ヶ所ウラン濃縮プラント

NT2

気体拡散プラント

NT3

バデューカ濃縮工場

NT3

ポーツマスガス拡散プラント

NT3

o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

NT2

重水プラント

NT1

燃料サイクルセンター

NT1

燃料再処理工場

NT2

アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設

NT2

アレバ *n c* 社・ラハーグ

NT2

ウェスティングハウス社再生燃料プラント

NT2

ウェスト・バレー加工プラント

NT2

コーラル再処理工場

NT2

セラフィールド再処理工場

NT2

バックースドルフ再処理工場

NT2

バーンウェル燃料加工施設

NT2

ミッドウェスト再処理工場

NT2

核燃料再処理再循環センター

NT2

東海再処理プラント

NT2

六ヶ所再処理プラント

NT2

c e a ラハーグ原子力研究センター

NT2

h e f (ホット実験施設)

NT2 w a k（カールスルーエ再処理工場）
NT1 燃料成型加工施設
NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT2 エクソン燃料製作施設
NT2 シマロン・ウラン燃料工場
NT2 シマロン・プルトニウム生産工場
NT2 混合酸化物燃料加工プラント
NT1 放射性廃棄物施設
NT2 アッセ岩塩鉱山
NT2 オープ処分場
NT2 コンラッド鉱石鉱山
NT2 ゴールレーベン塩ドーム
NT2 パメラ・プラント
NT2 パールプッツ放射性廃棄物処分施設
NT2 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT2 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
NT2 マンシュ処分場
NT2 モールスレーベン岩塩採掘坑
NT2 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT2 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
NT2 w i p p（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT1 余剰原子力施設
NT1 k y s h t y mプラント
RT エネルギー施設
RT 管理区域
RT 管理施設
RT 原子力パーク
RT 試験施設
RT 実験室
RT 社会不安
RT 周辺地域
RT 人間侵入
RT 生物侵入
RT 地下施設
RT 貯蔵施設
RT 分散構造
RT 立地承認

原子力施設サイト
INIS: 1976-12-08; *ETDE:* 2002-04-17
より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
USE 原子力施設

原子力施設検査局
INIS: 1993-11-09; *ETDE:* 2002-04-17
USE 英国 n i i（原子力施設検査局）

原子力施設事業者
INIS: 1976-12-08; *ETDE:* 1991-08-20
財政的に責任ある組織や個人。
UF 事業者（原子力施設）
RT 原子力損害賠償責任
RT 国家機関
RT 通知手順
RT w a n o（世界原子力発電事業者協会）

原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社
1993-11-09
USE n t r 炉

原子力事故
SEE 原子炉事故
SEE 放射能事故

原子力事故の早期通報に関する条約
INIS: 1993-11-05; *ETDE:* 1989-03-20
USE c e n n a（原子力事故早期通報条約）

原子力事故援助条約
INIS: 1989-02-24; *ETDE:* 2002-06-13
USE c a n a r e（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約
INIS: 1989-02-24; *ETDE:* 2002-11-14
USE c a n a r e（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

原子力実証炉カナダ
1993-11-09
USE n p d 炉

原子力実証炉ー 2 号カナダ
2000-04-12
USE n p d 炉

原子力商船
INIS: 1976-11-17; *ETDE:* 1978-05-01
UF 商用原子力船
***BT1** 原子力船
NT1 原子力船オットー・ハーン
NT1 原子力船サバンナ
NT1 原子力船むつ

原子力船
BT1 船舶
NT1 原子力商船
NT2 原子力船オットー・ハーン
NT2 原子力船サバンナ
NT2 原子力船むつ
NT1 原子力船エンリコ・フェルミ
NT1 原子力船シビーリ
NT1 原子力船レーニン
NT1 原子力船レオニード・ブレジネフ
RT 原子力船寄港
RT 潜水艦
RT 船舶推進用原子炉
RT b c o l o n s（原子力船運航者の責任に関する条約）
RT s o l a s 条約（海上人命安全条約）

原子力船アルクチカ
INIS: 1984-08-27; *ETDE:* 1994-08-10
1982 年 11 月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

原子力船アルクチカ炉
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船エンリコ・フェルミ
2000-04-12
***BT1** 原子力船

原子力船オットー・ハーン
UF オットー・ハーン（原子力船）
***BT1** 原子力商船
RT オットー・ハーン炉

原子力船オットー・ハーン炉
1993-11-09
USE オットー・ハーン炉

原子力船サバンナ
UF サバンナ（原子力船）
***BT1** 原子力商船
RT サバンナ炉

原子力船サバンナ炉
2000-04-12
USE サバンナ炉

原子力船シビーリ
INIS: 1985-09-09; *ETDE:* 1985-10-10
UF シビーリ（原子力船）
***BT1** 原子力船
RT シビーリ炉

原子力船シビーリ炉
INIS: 1985-09-09; *ETDE:* 2002-04-17
USE シビーリ炉

原子力船むつ
UF むつ（原子力船）
***BT1** 原子力商船
RT むつ炉

原子力船むつ炉
2000-04-12
USE むつ炉

原子力船レーニン
UF レーニン（原子力船）
***BT1** 原子力船
RT レーニン炉

原子力船レーニン炉
2000-04-12
USE レーニン炉

原子力船レオニード・ブレジネフ
INIS: 1984-08-27; *ETDE:* 1994-08-10
1982 年 11 月まで、NS ARKTIKA がこの概念を表現するために使用された。
UF アルクチカ（原子力船）
UF レオニード・ブレジネフ（原子力船）
UF 原子力船アルクチカ
***BT1** 原子力船
RT レオニード・ブレジネフ炉

原子力船レオニード・ブレジネフ炉
INIS: 1993-11-09; *ETDE:* 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約
INIS: 1993-11-09; *ETDE:* 2002-04-17
ブリュッセル原子力船運航者の責任に関する条約。
USE b c o l o n s（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力船運航者の責任に関する条約
ETDE: 2002-03-27
USE b c o l o n s（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力船寄港
INIS: 1976-12-08; *ETDE:* 1981-04-17
RT 海商法
RT 原子力船
RT 専管水域
RT 輸送規則
RT b c o l o n s（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力損害

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-11-03
原子力事故に起因する全ての物理的または物的損害、すなわち核物質の放射性またはその他の有害性から生じる。
UF 損害（原子力）
RT 事故
RT 損害
RT v c o c l n d（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力損害についての補完的補償に関する条約
2000-10-18
USE c s c n d（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

原子力損害の民事責任に関する条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE v c o c l n d（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力損害賠償責任

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20
原子力損害のための、原子力施設の事業者の特別な責任体制。
BT1 責任
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
RT 原子力施設事業者
RT 時間制限
RT 責任制限
RT 免責
RT c s c n d（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
RT p c o t p l（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
RT v c o c l n d（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力電池

UF 電池（同位体）
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 スナップ 蓄電池
NT2 スナップ 1 9 蓄電池
NT2 スナップ 2 7 蓄電池
NT2 スナップ 9 蓄電池
RT ダイレクト収集コンバータ
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 宇宙船電源
RT 心臓ペースメーカー
RT 人工心臓
RT 熱電発生器
RT 放射性同位体

原子力発電研究センター（マレーシア）
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
USE p u s p a t i（マレーシア原子力研究センター）

原子力発電所

1997-06-17
UF 原発
*BT1 火力発電所
BT1 原子力施設
NT1 エバスコ社標準プラント
NT1 海上原子力発電所
NT1 地下原子力発電所
NT1 b o p・s s a r 標準プラント
NT1 g i b b・s s a r 標準プラント
NT1 s w e・s s a r 標準プラント
RT リスク評価

RT 核エネルギー
RT 核融合発電プラント
RT 原子力パーク
RT 原子炉立地
RT 動力炉

原子力発電所イザールー 1 号炉
USE イザールー 1 号炉

原子力発電所イザールー 2 号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE イザールー 2 号炉

原子力発電所ヴィルガッセン
USE ヴィルガッセン炉

原子力発電所エムスラント
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
USE エムスラント炉

原子力発電所オブリッヒハイム
USE オブリッヒハイム炉

原子力発電所ゲスゲン・デニケン
USE ゲスゲン炉

原子力発電所シュターデ
USE シュターデ炉

原子力発電所ニーダアイヒバッハ
USE ニーダアイヒバッハ k k n 炉

原子力発電所ビブリス
USE ビブリスー 1 号炉

原子力発電所ビブリスー 3 号炉
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
USE ビブリスー 3 号炉

原子力発電所ビブリスー 4 号炉
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
USE ビブリスー 4 号炉

原子力発電所ビブリスー a
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリスー 1 号炉

原子力発電所ビブリスー b
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリスー 2 号炉

原子力発電所ファーンウムー 1 号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウムー 1 号炉

原子力発電所ファーンウムー 2 号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウムー 2 号炉

原子力発電所フィリップスブルグー 1 号炉
USE フィリップスブルグー 1 号炉

原子力発電所フィリップスブルグー 2 号炉
USE フィリップスブルグー 2 号炉

原子力発電所ブロックドルフ炉
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-02
USE ブロックドルフ炉

原子力発電所ミュレベルグ炉
USE ミュレベルグ炉

原子力発電所リンゲン
USE リンゲン kwl 炉

原子力発電所 r w eーバイエルン発電所
USE r w eーバイエルンヴェルク炉

原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
2000-04-12
USE p c o t p l（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

原子力保険

BT1 保険
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）

原子力法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-07
USE 原子力基本法

原子炉

核分裂炉に限定。核融合炉については、THERMONUCLEAR REACTORS を用いよ。核分裂炉と核融合炉の組み合わせについては、HYBRID REACTORS を用いよ。
UF 核反応炉
NT1 ガス冷却炉
NT2 ベブルベット炉
NT3 a v r（ユーリッヒ）炉
NT3 t h t r－3 0 0 炉
NT3 v g－4 0 0 炉
NT3 v g r－5 0 炉
NT2 ヘリウム冷却炉
NT3 ヴィダルー 1 号炉
NT3 ヴィダルー 2 号炉
NT3 サミットー 1 号炉
NT3 サミットー 2 号炉
NT3 シュメハウゼン-2 号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ピーチ・ボトムー 1 号炉
NT3 フルトナー 1 号炉
NT3 フルトナー 2 号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 a v r（ユーリッヒ）炉
NT3 e b o r 炉
NT3 e g c r 炉
NT3 g c f r（ガス冷却高速増殖）炉
NT3 g c r e（ガス冷却式原子）炉
NT3 h t r-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 h t t r（高温工学試験研究）炉
NT3 i e a－z p r 炉
NT3 t h t r－3 0 0 炉
NT3 u h t r e x 炉
NT3 v g－4 0 0 炉
NT3 v g r－5 0 炉
NT2 空気冷却炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 カルパッカム p f r 炉
NT3 グリープ炉
NT3 スニーク炉
NT3 トリー 2 a 炉
NT3 トリー 2 c 炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 マズルカ炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 a f s r 炉
NT3 b e p o 炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b r－1 号炉
NT3 g－1 号炉
NT3 h p r r 炉
NT3 s t f 炉
NT3 x l 0 炉
NT3 x m a－1 号炉
NT3 z e d－2 号炉
NT2 高温ガス冷却（h t g r）型炉

NT3 ヴィダラー1号炉	NT3 ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT2 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉
NT3 ヴィダラー2号炉	NT3 ハートルプール炉	NT3 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT3 サミットー1号炉	NT3 ハンターストンー a 炉	NT3 ボフニチェ a - 1 号炉
NT3 サミットー2号炉	NT3 ハンターストンー b 炉	NT3 ボフニチェ a - 2 号炉
NT3 シュメハウゼン-2 号炉	NT3 バンデロスー1号炉	NT3 モンダレー e l - 4 号炉
NT3 ドラゴン炉	NT3 パークレー1号炉	NT3 ルーセンス炉
NT3 ピーチ・ボトムー1号炉	NT3 ヒーロー炉	NT1 タンク型原子炉
NT3 フルトンー1号炉	NT3 ビュージェイ1号炉	NT2 アキロン炉
NT3 フルトンー2号炉	NT3 ヒンクリー・ポイントー b 炉	NT2 イスブラー1号炉
NT3 ブレイン炉	NT3 ヒンクリー・ポイントー a 炉	NT2 エヴァ炉
NT3 超高温ガス冷却炉	NT3 ブラッドウェルー1号炉	NT2 オシリス炉
NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉	NT3 ヘイシャムー a 炉	NT2 オルフエ炉
NT3 g a (ゼネラル・アトミック ス社) 標準炉	NT3 ヘイシャムー b 炉	NT2 カミニ炉
NT3 h t r -10 炉 (清華大学高温ガ ス炉)	NT3 ヘクター炉	NT2 グルノーブル炉
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉	NT3 ボフニチェ a - 1 号炉	NT2 サーモス炉
NT3 k a h t e r 炉	NT3 モンダレー e l - 2 号炉	NT2 サイラス炉
NT3 t h t r - 3 0 0 炉	NT3 モンダレー e l - 4 号炉	NT2 サファリ-1号炉
NT3 v g - 4 0 0 炉	NT3 ラティナーナ炉	NT2 ジープ炉
NT3 v g r - 5 0 炉	NT3 ルーセンス炉	NT2 ジープー2号炉
NT2 水素冷却炉	NT3 東海第二1号機	NT2 デイドー炉
NT3 キウイ号炉	NT3 g - 2 号炉	NT2 トリガー1型ミシガン炉
NT4 キウイ-t n t 炉	NT3 g - 3 号炉	NT2 ノラ炉
NT3 パイボスー1 a 炉	NT2 e w g - 1 号炉	NT2 ブルート炉
NT3 パイボスー1 b 炉	NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉	NT2 プルニマー3号炉
NT3 パイボスー2 a 炉	NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖)) 炉	NT2 ペガーズ炉
NT3 ピーウィーー1号炉	NT2 g c r (ガス冷却) 型炉	NT2 ペリンデュナ炉
NT3 ピーウィーー2号炉	NT3 サン・ローランー a 1 号炉	NT2 ボーラックスー1号炉
NT3 ピーウィーー3号炉	NT3 サン・ローランー a 2 号炉	NT2 ボーラックスー2号炉
NT3 ピーウィーー4号炉	NT3 シノンー a 1 号炉	NT2 ボーラックスー3号炉
NT3 ローバー炉	NT3 シノンー a 2 号炉	NT2 ボーラックスー4号炉
NT3 n e r v a (ロケット飛翔体 応用原子力エンジン) 炉	NT3 シノンー a 3 号炉	NT2 ボーラックスー5号炉
NT3 n r x - a 2 炉	NT3 バンデロスー1号炉	NT2 ミール炉
NT3 n r x - a 3 炉	NT3 ビュージェイ1号炉	NT2 モンダレー e l - 1 号炉
NT3 n r x - a 4 - e s t 炉	NT3 マグノックス型炉	NT2 モンダレー e l - 2 号炉
NT3 n r x - a 5 炉	NT4 ウィルファ炉	NT2 モンダレー e l - 3 号炉
NT3 n r x - a 6 炉	NT4 オールドベリーー a 炉	NT2 ヤヌス炉
NT3 x e プライム炉	NT4 コールダホール a - 1 号炉	NT2 ユノ炉
NT2 窒素冷却炉	NT4 コールダホール a - 2 号炉	NT2 ロスポ炉
NT3 ゼニス炉	NT4 コールダホール b - 3 号炉	NT2 核燃焼炉
NT3 h t l t r 炉	NT4 コールダホール b - 4 号炉	NT2 重水臨界実験装置
NT3 m l - 1 号炉	NT4 サイズウェルー a 炉	NT2 台湾研究用原子炉
NT2 二酸化炭素冷却炉	NT4 ダンジネスー a 炉	NT2 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実 験原子炉)
NT3 ウィルファ炉	NT4 チェペルクロスー1号炉	NT2 a l r r 炉
NT3 ウィンズケール w a g r 炉	NT4 チェペルクロスー2号炉	NT2 a t r 炉
NT3 オールドベリーー a 炉	NT4 チェペルクロスー3号炉	NT2 a t s r 炉
NT3 オールドベリーー b 炉	NT4 チェペルクロスー4号炉	NT2 b r - 0 2 号炉
NT3 コールダホール a - 1 号炉	NT4 トロースフィニド1号炉	NT2 b r - 1 号炉
NT3 コールダホール a - 2 号炉	NT4 ハンターストンー a 炉	NT2 b r - 2 号炉
NT3 コールダホール b - 3 号炉	NT4 パークレー1号炉	NT2 c p (シカゴパイル) - 3 号炉
NT3 コールダホール b - 4 号炉	NT4 ヒンクリー・ポイントー a 炉	NT2 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT3 コノズ・キーー b 炉	NT4 ブラッドウェルー1号炉	NT2 c p - 3 m 号炉
NT3 サイズウェルー a 炉	NT4 ラティナーナ炉	NT2 d i o r i t 炉
NT3 サン・ローランー a 1 号炉	NT4 東海第二1号機	NT2 d m t r 炉
NT3 サン・ローランー a 2 号炉	NT3 a g r (改良型ガス冷却) 型 炉	NT2 d r - 3 号炉
NT3 シノンー a 1 号炉	NT4 ウィンズケール w a g r 炉	NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT3 シノンー a 2 号炉	NT4 コノズ・キーー b 炉	NT2 e o c r 炉
NT3 シノンー a 3 号炉	NT4 ダンジネスー b 炉	NT2 e o l e 炉
NT3 セザール炉	NT4 トーネス炉	NT2 e s a d a - v e s r 炉
NT3 ダンジネスー a 炉	NT4 ハートルプール炉	NT2 e s s o r 炉
NT3 ダンジネスー b 炉	NT4 ハンターストンー b 炉	NT2 e t r (工学試験) 炉
NT3 チェペルクロスー1号炉	NT4 ヒンクリー・ポイントー b 炉	NT2 e t r r - 1 号炉
NT3 チェペルクロスー2号炉	NT4 ヘイシャムー a 炉	NT2 e w g - 1 号炉
NT3 チェペルクロスー3号炉	NT4 ヘイシャムー b 炉	NT2 f i r - 1 号炉
NT3 チェペルクロスー4号炉	NT3 g - 1 号炉	NT2 f r - 2 号炉
NT3 トーネス炉	NT3 g - 2 号炉	NT2 f r j - 2 号炉
NT3 トロースフィニド1号炉	NT3 g - 3 号炉	NT2 g e t r 炉
		NT2 g t r r 炉

NT2 h b w r 炉
NT2 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
NT2 h f r (高中性子束) 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2 h w c t r 炉
NT2 i g r 炉
NT2 i r r - 2 号炉
NT2 j m t r (材料試験) 炉
NT2 j r r - 2 号炉
NT2 j r r - 3 号炉
NT2 l i t r 炉
NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2 l p t r 炉
NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 m n s r 型炉
NT3 ガーラー1号炉
NT3 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
NT3 m n s r - c i a e (北京) 炉
NT3 m n s r - s d (山東) 炉
NT3 m n s r - s h (上海) 炉
NT3 m n s r - s z (深圳) 炉
NT3 n i r r - 1 号炉
NT3 p a r r - 2 号炉
NT3 s r r - 1 号炉
NT2 m r r 炉
NT2 m t r (材料試験) 炉
NT2 m u r r 炉
NT2 n b s r 炉
NT2 n e t r 炉
NT2 n r u 炉
NT2 n r x 炉
NT2 n t r 炉
NT2 o r r 炉
NT2 o w r 炉
NT2 p b r 炉
NT2 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
NT2 p i k 炉
NT2 p r c f 炉
NT2 p r r 炉
NT2 p s e 炉
NT2 r - 1 号炉
NT2 r - 2 号炉
NT2 r - a 炉
NT2 r a - 0 号炉
NT2 r a - 2 号炉
NT2 r a - 3 号炉
NT2 r a - 4 号炉
NT2 r a - 5 号炉
NT2 r a k e - 2 号炉
NT2 r b - 3 号炉
NT2 r p t 炉
NT2 s m - 2 号炉
NT2 s p e r t - 1 号炉
NT2 s p e r t - 2 号炉
NT2 s p e r t - 3 号炉
NT2 s r - 1 炉
NT2 s r - o a 炉
NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 t s r - 1 号炉
NT2 w n t r 炉
NT2 w r - 1 号炉
NT2 w t r 炉

NT2 w w r 型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r t - 1 リビア炉
NT3 l v r - 1 5 炉
NT3 w w r - 2 炉
NT3 w w r - k - アルマトイ炉
NT3 w w r - k c f 炉
NT3 w w r - m - キエフ炉
NT3 w w r - m - レニングラード炉
NT3 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT3 w w r - s - カイロ炉
NT3 w w r - s - タシケント炉
NT3 w w r - s - プカレスト炉
NT3 w w r - s - ブダペスト炉
NT3 w w r - s - ブラハ炉
NT3 w w r - s - モスクワ炉
NT3 w w r - z 炉
NT2 z e d - 2 号炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT1 トリウム炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 e r r 炉
NT2 s r e 炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT1 パルス型炉
NT2 カルパッカム p f r 炉
NT2 ギドラ炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
NT2 トリガー1型ミシガン炉
NT2 トリガー2型イリノイ炉
NT2 トリガー2型カンザス炉
NT2 トリガー2型バヴィア炉
NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
NT2 トリガー2型メインツ炉
NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
NT2 パイパー炉
NT2 ヘクター炉
NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT2 a t p r 炉
NT2 b i g r 炉
NT2 b i r 炉
NT2 f b r f 炉
NT2 f i r - 1 号炉
NT2 h p r r 炉
NT2 i b r - 2 号炉
NT2 i b r - 3 0 号炉
NT2 i g r 炉
NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
NT2 s o r a 炉
NT2 s p r - 2 号炉
NT2 s p r - 3 号炉
NT2 s p r - 4 号炉
NT2 t i b r 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 w s u r 炉

NT2 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT1 ブルトニウム炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 ジープ炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2 ゼファー炉
NT2 セフォー炉
NT2 フェニックス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 ラプソディー炉
NT2 ランプレー1号炉
NT2 e b r - 1 号炉
NT2 h c l w r 型炉
NT2 j a t r (ふげん) 炉
NT2 p r c f 炉
NT2 s b r - 1 号炉
NT2 s b r - 2 号炉
NT2 s b r - 5 号炉
NT2 s t a c y (定常臨界実験装置)
NT2 t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT1 プロセス加熱用原子炉
NT2 オグスタ炉
NT2 サーモス炉
NT2 スローポーク・w n r e 炉
NT2 ミッドランド-1号炉
NT2 ミッドランド-2号炉
NT2 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2 p m - 2 a 炉
NT2 s e r 炉
NT2 s l - 1 号炉
NT2 s m - 1 a 号炉
NT2 s n a p - t s f 炉
NT2 s n a p 1 0 号炉
NT3 s l o f s - 1 号炉
NT3 s l o f s - 3 号炉
NT3 s l o f s - 4 号炉
NT1 モバイル炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 バイボス-1 a 炉
NT4 バイボス-1 b 炉
NT4 バイボス-2 a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 s n a p 炉
NT4 s n a p 1 0 号炉
NT5 s l o f s - 1 号炉
NT5 s l o f s - 3 号炉
NT5 s l o f s - 4 号炉
NT4 s n a p 2 号炉

NT5 s 2 d s 炉
NT4 s n a p 50号炉
NT4 s n a p 8号炉
NT5 s 8 d r 炉
NT5 s 8 e r 炉
NT2 m h - 1 a 炉
NT2 m l - 1 号炉
NT2 s l c 原型炉
NT1 液体金属冷却炉
NT2 カリウム冷却炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p - t s f 炉
NT3 s n a p 10号炉
NT4 s l 0 f s - 1 号炉
NT4 s l 0 f s - 3 号炉
NT4 s l 0 f s - 4 号炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT2 ナトリウム冷却炉
NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 セフォー炉
NT3 ナトリウム黒鉛型炉
NT4 s r e 炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ペロヤルスク-3号炉
NT3 ペロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 ランブレイ1号炉
NT3 b n - 1 6 0 0 炉
NT3 b n - 3 5 0 炉
NT3 b n - 1 2 0 0 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) - 2号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p - t s f 炉
NT3 s n a p 10号炉
NT4 s l 0 f s - 1 号炉
NT4 s l 0 f s - 3 号炉
NT4 s l 0 f s - 4 号炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 z r r 炉
NT2 リチウム冷却炉
NT2 鉛冷却炉
NT3 鉛ビスマス冷却炉
NT4 ミュラー施設
NT3 b r e s t - o d - 3 0 0 炉
NT2 水銀冷却炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT2 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
NT3 カルパッカム l m f b r 炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ペロヤルスク-3号炉
NT3 ペロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 b n - 1 6 0 0 炉
NT3 b n - 3 5 0 炉
NT3 b n - 1 2 0 0 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 p l b r 炉
NT3 s b r - 1 号炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 n a k 冷却炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 s l 0 f s - 1 号炉
NT3 s l 0 f s - 3 号炉
NT3 s l 0 f s - 4 号炉
NT3 s 2 d s 炉
NT3 s 8 d r 炉
NT3 s 8 e r 炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT2 s z r 型炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) - 2号炉
NT1 可搬型炉
NT2 パッケージ炉
NT2 t i b r 炉
NT1 均質原子炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 a i - l - 7 7 炉
NT4 b e r - 2 号炉
NT4 b y u l - 7 7 炉
NT4 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 d r - 1 号炉
NT4 f r f 炉
NT4 h r e - 2 炉
NT4 j r r - 1 号炉
NT4 k e w b 炉
NT4 k s t r 炉
NT4 n c s c r - 1 号炉
NT4 p r n c - l - 7 7 炉
NT4 s u p o 炉
NT4 w r r r 炉
NT2 気体燃料炉
NT3 ブラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉

NT3 同軸流れ炉
NT2 固体均質号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT4 a g n 2 0 1 c o s t a n z a (研究炉)
NT4 a g n - 2 0 1 k 炉
NT3 トリガ型原子炉
NT4 カルティニー p p n y 炉
NT4 ガルフ・トリガマーク3型炉
NT4 コーネル・トリガマーク2型炉
NT4 コロラド・トリガマーク3型炉
NT4 ダウ・トリガマーク1型炉
NT4 トリガ型テキサス炉
NT4 トリガ型ブラジル炉
NT4 トリガ型ベテラン炉
NT4 トリガー1型アリゾナ炉
NT4 トリガー1型カリフォルニア炉
NT4 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT4 トリガー1型ハノーバー炉
NT4 トリガー1型ハンフォード炉
NT4 トリガー1型ミシガン炉
NT4 トリガー2型イリノイ炉
NT4 トリガー2型ウィーン炉
NT4 トリガー2型カンザス炉
NT4 トリガー2型ソウル炉
NT4 トリガー2型ダラト炉
NT4 トリガー2型バヴィア炉
NT4 トリガー2型バングラデシュ炉
NT4 トリガー2型バンドン炉
NT4 トリガー2型ピテシュチ炉
NT4 トリガー2型ピテシュ・ss・core 炉
NT4 トリガー2型マインツ炉
NT4 トリガー2型リュブリャナ炉
NT4 トリガー2型ローマ炉
NT4 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT4 トリガー2型立教大学炉
NT4 トリガー2型炉
NT4 トリガー3型サラサル炉
NT4 トリガー3型ソウル炉
NT4 トリガー3型ミュンヘン炉
NT4 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT4 トリコ炉
NT4 a f r r i 炉
NT4 a t p r 炉
NT4 f i r - 1 号炉
NT4 f r f - 2 号炉
NT4 f r n 炉
NT4 l o p r a 炉
NT4 m a - r 1 炉
NT4 n s c r 炉
NT4 o s t r 炉
NT4 p r p r 炉
NT4 p s t r 炉
NT4 r t p 炉
NT4 t r i c o i i 炉
NT4 u c b r r 炉
NT4 u w n r 炉
NT4 w s u r 炉
NT3 ペブルベッド炉
NT4 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT4 t h t r - 3 0 0 炉
NT4 v g - 4 0 0 炉
NT4 v g r - 5 0 炉

NT3 ロマシュカ電源用原子炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 a c p r (円形炉心バルス) 炉
NT3 a k r - 1 号炉
NT3 a n e x 炉
NT3 e b o r 炉
NT3 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT3 s h c a 炉
NT3 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT2 燃料分散炉
NT3 スラリー原子炉
NT3 流動層原子炉
NT1 金属減速型炉
NT2 ベリリウム減速炉
NT3 アガタ炉
NT3 マリア炉
NT3 核燃焼炉
NT3 b r - 0 2 号炉
NT3 e b o r 炉
NT3 e w g - 1 号炉
NT1 研究試験炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 a e g - p r - 1 0 号炉
NT3 a r b i 炉
NT3 l f r 炉
NT3 r a - 1 号炉
NT3 r b - 2 号炉
NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u r r 炉
NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT2 カミニ炉
NT2 カルパッカム p f r 炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニー p p n y 炉
NT3 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT3 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT3 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT3 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT3 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT3 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT3 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT3 トリガー 1 型ミシガン炉

NT3 トリガー 2 型イリノイ炉
NT3 トリガー 2 型ウィーン炉
NT3 トリガー 2 型カンザス炉
NT3 トリガー 2 型ソウル炉
NT3 トリガー 2 型ダラト炉
NT3 トリガー 2 型パヴィア炉
NT3 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT3 トリガー 2 型バンドン炉
NT3 トリガー 2 型ピテシュチ炉
NT3 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉
NT3 トリガー 2 型マインツ炉
NT3 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT3 トリガー 2 型ローマ炉
NT3 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー 2 型立教大学炉
NT3 トリガー 2 型炉
NT3 トリガー 3 型サラサール炉
NT3 トリガー 3 型ソウル炉
NT3 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT3 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 a f r r i 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f r f - 2 号炉
NT3 f r n 炉
NT3 l o p r a 炉
NT3 m a - r 1 炉
NT3 n s c r 炉
NT3 o s t r 炉
NT3 p r p r 炉
NT3 p s t r 炉
NT3 r t p 炉
NT3 t r i c o i i 炉
NT3 u c b r r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 w s u r 炉
NT2 ブルニマー 3 号炉
NT2 マリア炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 核燃焼炉
NT2 訓練用原子炉
NT3 アイオワ u t r - 1 0 炉
NT3 アテネ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 イアンー 1 号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT4 a g n 2 0 1 c o s t a n z a (研究炉)
NT4 a g n - 2 0 1 k 炉
NT3 エスサラム炉
NT3 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT3 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT3 グリープ炉
NT3 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT3 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT3 コンソート 2 号炉
NT3 サイラス炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉

NT3 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT3 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT3 トリガー 1 型ミシガン炉
NT3 トリガー 2 型パヴィア炉
NT3 トリコ炉
NT3 ニュークリアシカゴ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 マーリン炉
NT3 メルジーネー 1 号炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT3 a f r r i 炉
NT3 a i - l - 7 7 炉
NT3 a k r - 1 号炉
NT3 a r b i 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b y u - l - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f n r 炉
NT3 f r - 0 炉
NT3 f r f 炉
NT3 f r g - 1 号炉
NT3 g t r r 炉
NT3 h o r 炉
NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 i l l 高中性子束炉
NT3 i r - 1 0 0 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT3 l f r 炉
NT3 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT3 m u r r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 n s c r 炉
NT3 o s t r 炉
NT3 o s u r 炉
NT3 p r n c - l - 7 7 炉
NT3 p s t r 炉
NT3 p u r - 1 号炉
NT3 r - b 炉
NT3 r a - 1 号炉
NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s r - 3 p 炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r i c o i i 炉
NT3 t r r - 1 号炉
NT3 u c b r r 炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉

NT3	u r r 炉	NT3	タピロ炉	NT3	c a r r 炉
NT3	u v a r 炉	NT3	ディドー炉	NT3	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3	u w n r 炉	NT3	デモクリトス炉	NT3	c m r r 炉
NT3	u w t r 炉	NT3	トリガー1型ミシガン炉	NT3	c p (シカゴパイル) - 2号炉
NT3	v p i - u t r - 10 炉	NT3	トリトン炉	NT3	c p (シカゴパイル) - 3号炉
NT3	v r - 1 号炉	NT3	トリ-2a 炉	NT3	c p (シカゴパイル) - 5号炉
NT3	w n t r 炉	NT3	ドルーバ炉	NT3	c p - 3m号炉
NT3	w p i r 炉	NT3	ネストール炉	NT3	c p - 6号炉
NT3	w w r - s - ブダペスト炉	NT3	ノラ炉	NT3	d i o r i t 炉
NT3	x l 0 炉	NT3	ハーモニー炉	NT3	d m t r 炉
NT3	z l f r 炉	NT3	バイパー炉	NT3	d r - 1 号炉
NT3	z p r 炉 (コーネル大学)	NT3	パット炉	NT3	d r - 2 号炉
NT2	研究炉	NT3	パルサー・バッファロー炉	NT3	d r - 3 号炉
NT3	アーガス炉	NT3	パルサー・ローリー炉	NT3	e b o r 炉
NT3	アガタ炉	NT3	バーン炉	NT3	e b r - 1 号炉
NT3	アストラ炉	NT3	ヒーロー炉	NT3	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT3	アテネ炉	NT3	フーバス炉	NT3	e o c r 炉
NT3	アブサラ炉	NT3	プロテウス炉	NT3	e o l e 炉
NT3	アボガドロ r s - 1 号炉	NT3	ヘクター炉	NT3	e t r (工学試験) 炉
NT3	アルゴス炉	NT3	ヘラルド炉	NT3	e t r c 炉
NT3	アルゴノート炉	NT3	ホラティウス炉	NT3	e t r r - 1 号炉
NT3	アンナ炉	NT3	マーリン炉	NT3	e t r r - 2 号炉
NT3	イアン- r 1 号炉	NT3	マリーラ炉	NT3	f - 1 炉
NT3	イシス炉	NT3	マリウス炉	NT3	f b r f 炉
NT3	イスブラー1号炉	NT3	ミネルヴェ炉	NT3	f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3	ヴェラ炉	NT3	ミュラー施設	NT3	f i r - 1 号炉
NT3	エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉	NT3	メルジーネ-1号炉	NT3	f m r b 炉
NT4	a g n 201 c o s t a n z a (研究炉)	NT3	モアタ炉	NT3	f n r 炉
NT4	a g n - 201 k 炉	NT3	モンダレー e l - 1 号炉	NT3	f r - 0 炉
NT3	エヴァ炉	NT3	モンダレー e l - 2 号炉	NT3	f r - 2 号炉
NT3	エスサラーム炉	NT3	モンダレー e l - 3 号炉	NT3	f r f 炉
NT3	オシリス炉	NT3	ヤヌス炉	NT3	f r g - 1 号炉
NT3	オルフェ炉	NT3	ユノ炉	NT3	f r g - 2 号炉
NT3	カブリ炉	NT3	ラナ炉	NT3	f r j - 1 号炉
NT3	カルティニー p p n y 炉	NT3	ラ・レイナ r e c h - 1 号炉	NT3	f r j - 2 号炉
NT3	ガルフ・トリガマーク3型炉	NT3	リド炉	NT3	f r m 炉
NT3	ギドラ炉	NT3	ロマシュカ電源用原子炉	NT3	f r m - i i 炉
NT3	グリーブ炉	NT3	ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉	NT3	f r n 炉
NT3	グルノーブル炉	NT3	近畿大学研究用原子炉 u t r - 10 - k i n k i 炉	NT3	g a シオアベッシー. 炉
NT3	クレメンティーン炉	NT3	台湾研究用原子炉	NT3	g i a c i n t 炉
NT3	クロッカス炉	NT3	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT3	g t r r 炉
NT3	コーラル-1号炉	NT3	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT3	h a n a r o (先進的高中性子束) 炉
NT3	コンソート-2号炉	NT3	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT3	h e w - 305 炉
NT3	サイラス炉	NT3	a e g - p r - 10 号炉	NT3	h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT3	サファリ-1号炉	NT3	a f r r i 炉	NT3	h f i r (定常中性子源) 炉
NT3	ジェイソン炉	NT3	a f s r 炉	NT3	h f r (高中性子束) 炉
NT3	シレーヌ炉	NT3	a i - l - 77 炉	NT3	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3	ジープ炉	NT3	a l r r 炉	NT3	h o r 炉
NT3	ジープ-2号炉	NT3	a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)	NT3	h p r r 炉
NT3	スヴィエルク r - 2 号炉	NT3	a r b i 炉	NT3	h r e - 2 炉
NT3	スカラベ炉	NT3	a r m f - 1 号炉	NT3	h t l t r 炉
NT3	スニーク炉	NT3	a t p r 炉	NT3	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3	スローポーク型炉	NT3	a t s r 炉	NT3	h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT4	スローポーク r m c 炉	NT3	b e p o 炉	NT3	i b r - 2 号炉
NT4	スローポーク s r c 炉	NT3	b e r - 2 号炉	NT3	i b r - 30 号炉
NT4	スローポーク・アルバータ炉	NT3	b g r r 炉	NT3	i e a - z p r 炉
NT4	スローポーク・オタワ炉	NT3	b i g r 炉	NT3	i e a r - 1 号炉
NT4	スローポーク・ダルジー炉	NT3	b i r 炉	NT3	i h n i - 1 炉
NT4	スローポーク・トロント炉	NT3	b r - 02 号炉	NT3	i l l 高中性子束炉
NT4	スローポーク・モナ炉	NT3	b r - 1 号炉		
NT4	スローポーク・モントリオール炉	NT3	b r r 炉		
NT4	スローポーク・w n r e 炉	NT3	b s r - 1 号炉		
NT3	セザール炉	NT3	b s r - 2 号炉		
NT3	ゼニス炉	NT3	b y u l - 77 炉		
NT3	ゼブラ炉	NT3	c a r e m 25 炉		
NT3	ゼリリナ炉				
NT3	ダウ・トリガマーク1型炉				

NT3 i r l 炉
NT3 i r r - 1 号炉
NT3 i r r - 2 号炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r t 炉
NT3 i r t - ソフィア炉
NT3 i r t - 1 リビア炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT3 i r t - c 炉
NT3 i r t - d p r k 炉
NT3 i r t - f 炉
NT3 i r t - m 炉
NT3 i v v - 2 m 炉
NT3 i v v - 7 炉
NT3 j e n 炉
NT3 j e n - 1 号炉
NT3 j e n - 2 号炉
NT3 j m t r (材料試験) 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 j r r - 2 号炉
NT3 j r r - 3 号改造炉
NT3 j r r - 3 号炉
NT3 j r r - 4 号炉
NT3 j r t r 炉
NT3 k i n g 炉
NT3 k s t r 炉
NT3 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT3 l f r 炉
NT3 l p r 炉
NT3 l p t r 炉
NT3 l t i r 炉
NT3 l v r - 1 5 炉
NT3 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT3 m n r 炉
NT3 m n s r 型炉
NT4 ガーラー-1号炉
NT4 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
NT4 m n s r - c i a e (北京) 炉
NT4 m n s r - s d (山東) 炉
NT4 m n s r - s h (上海) 炉
NT4 m n s r - s z (深址) 炉
NT4 n i r r - 1 号炉
NT4 p a r r - 2 号炉
NT4 s r r - 1 号炉
NT3 m r 炉
NT3 m r r 炉
NT3 m u r r 炉
NT3 n b s r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT3 n r u 炉
NT3 n r x 炉
NT3 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT3 n t r 炉
NT3 n u r 炉
NT3 o w r 炉
NT3 p a r r - 1 号炉
NT3 p b r 炉
NT3 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)

NT3 p i k 物理モデル炉
NT3 p i k 炉
NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT3 p r t r 炉
NT3 p s t r 炉
NT3 p t r 炉
NT3 r - 1 号炉
NT3 r - 2 号炉
NT3 r - a 炉
NT3 r 2 - 0 号炉
NT3 r a - 1 0 号炉
NT3 r a - 0 号炉
NT3 r a - 2 号炉
NT3 r a - 3 号炉
NT3 r a - 4 号炉
NT3 r a - 5 号炉
NT3 r a - 6 号炉
NT3 r a - 8 号炉
NT3 r a k e - 2 号炉
NT3 r b - 1 号炉
NT3 r b m 炉
NT3 r g - 1 m 号炉
NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 r i n s c 炉
NT3 r i t m o 炉
NT3 r p - 1 0 号炉
NT3 r p t 炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s a p h i r 炉
NT3 s b r - 1 号炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s m - 1 未臨界集合体
NT3 s o r a 炉
NT3 s p e r t - 1 号炉
NT3 s p r i a e 炉
NT3 s p r - 2 号炉
NT3 s p r - 3 号炉
NT3 s p r - 4 号炉
NT3 s p r r - 3 0 0 炉
NT3 s r - 1 炉
NT3 s r - o a 炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 s t f 炉
NT3 s u p o 炉
NT3 t c a (軽水臨界実験装置)
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t i b r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r - 2 号炉
NT3 t r r - 1 号炉
NT3 t s r - 2 号炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u k n r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉
NT3 u t r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT3 w r r r 炉
NT3 w s u r 炉
NT3 w t r 炉
NT3 w w r - 2 炉
NT3 w w r - k - アルマトイ炉
NT3 w w r - k c f 炉
NT3 w w r - m - キエフ炉
NT3 w w r - m - レニングラード炉

NT3 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT3 w w r - s - カイロ炉
NT3 w w r - s - タシケント炉
NT3 w w r - s - ブカレスト炉
NT3 w w r - s - ブラハ炉
NT3 w w r - s - モスクワ炉
NT3 w w r - z 炉
NT3 x 1 0 炉
NT3 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT3 z l f r 炉
NT3 z p p r 炉
NT2 試験炉
NT3 アストラ炉
NT3 イスプラー-1号炉
NT3 オルフェ炉
NT3 カルパッカム l m f b r 炉
NT3 グルノーブル炉
NT3 サイラス炉
NT3 サファリ-1号炉
NT3 タピロ炉
NT3 ディンブル炉
NT3 トリガー-1型ミシガン炉
NT3 トリガー-2型バヴィア炉
NT3 トリー-2 a 炉
NT3 トリー-2 c 炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 パット炉
NT3 バーン炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 プロテウス炉
NT3 ペガーズ炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ボーラックス-5号炉
NT3 ラプソディー炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 a i p f r 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 a s t r 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 a t r 炉
NT3 b a w t r 炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b r - 0 2 号炉
NT3 b r r 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT3 d i o r i t 炉
NT3 e b o r 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT3 e o c r 炉
NT3 e s a d a - v e s r 炉
NT3 e s s o r 炉
NT3 e t r (工学試験) 炉
NT3 e t r c 炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f m r b 炉
NT3 f n r 炉
NT3 f r - 2 号炉
NT3 f r c t f 炉
NT3 f r g - 1 号炉
NT3 f r n 炉

NT3 g e t r 炉	NT4 ネプチューン炉	NT4 t c a (軽水臨界実験装置)
NT3 g t r 炉	NT4 ハイトレックスー1号炉	NT4 t n r c 炉
NT3 g t r r 炉	NT4 パーカ炉	NT4 t r - 0 炉
NT3 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉	NT4 ヒーロー炉	NT4 t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT3 h e w - 3 0 5 炉	NT4 ビッグ10炉	NT4 w w r - k c f 炉
NT3 h f i r (定常中性子源) 炉	NT4 プラズマコアアセンブリ	NT4 z l f r 炉
NT3 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉	NT4 フラットトップ炉	NT4 z p p r 炉
NT3 h r e - 2 炉	NT4 プルニマ炉	NT4 z p r 炉 (コーネル大学)
NT3 h t l t r 炉	NT4 プルニマー2号炉	NT4 z p r - 3 号炉 (a n l)
NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)	NT4 ペギー炉	NT4 z p r - 6 号炉 (a n l)
NT3 i r l 炉	NT4 ペリンデュナ炉	NT4 z p r - 9 号炉 (a n l)
NT3 i r r - 1 号炉	NT4 ホラティウス炉	NT4 z r - 6 号炉
NT3 i r t バグダッド炉	NT4 マズルカ炉	NT3 トパーズ炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT4 マリーラ炉	NT3 ドラゴン炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT4 マリウス炉	NT3 トリー2a炉
NT3 j m t r (材料試験) 炉	NT4 ミネルヴェ炉	NT3 トリー2c炉
NT3 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT4 ユノ炉	NT3 ビリービン炉
NT3 m z f r (カールスルーエ) 炉	NT4 レンセリアー臨界施設	NT3 ビーナス炉
NT3 n e t r 炉	NT4 ロスポ炉	NT3 ボーラックスー1号炉
NT3 n r u 炉	NT4 重水臨界実験装置	NT3 ボーラックスー2号炉
NT3 n t r 炉	NT4 a g n - 201k 炉	NT3 ボーラックスー3号炉
NT3 o w r 炉	NT4 a k r - 1 号炉	NT3 ボーラックスー4号炉
NT3 r a - 3 号炉	NT4 a n e x 炉	NT3 ミール炉
NT3 r a - 4 号炉	NT4 a p f a - 3 号炉	NT3 モンダレーe l - 1 号炉
NT3 r a - 5 号炉	NT4 b f s 炉	NT3 ランプレー1号炉
NT3 r a - 6 号炉	NT4 c f r m f 炉	NT3 ローバー炉
NT3 r a - 8 号炉	NT4 c m l 炉	NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 r t s - 1 号炉	NT4 e c e l 炉	NT3 常陽炉
NT3 s l c 原型炉	NT4 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉	NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 s b r - 5 号炉	NT4 e t r c 炉	NT3 未臨界集合体
NT3 s n a p t r a n 炉	NT4 f c a (高速炉臨界実験装置)	NT4 ニュークリアシカゴ炉
NT3 s t f 炉	NT4 f r - 0 炉	NT4 ヨルダン未臨界集合体
NT3 t s r - 1 号炉	NT4 g i a c i n t 炉	NT4 加速器駆動未臨界システム
NT3 t s r - 2 号炉	NT4 h w z p r 炉	NT5 ビーナス炉
NT3 u r r 炉	NT4 i e a - z p r 炉	NT5 ブラマ施設
NT3 u v a r 炉	NT4 i f r 炉	NT5 ミュラー施設
NT3 w r - 1 号炉	NT4 i p e n - m b - 1 号炉	NT5 ヤリナ (yalina) 施設
NT3 w t r 炉	NT4 k a h t e r 炉	NT5 加速器駆動核破砕施設
NT2 実験炉	NT4 k b r - 1 号炉	NT4 d e l p h i 炉
NT3 オパール炉	NT4 k r i t z 炉	NT4 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
NT3 キウイ-t n t 炉	NT4 k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT4 p s e 炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉	NT4 l p t f 炉	NT4 s m - 1 未臨界集合体
NT3 セザール炉	NT4 l r - 0 炉	NT4 s t s f 集合体
NT3 セフォー炉	NT4 l v r - 1 5 炉	NT4 v e n u s - 1 炉
NT3 ゼロ出力原子炉	NT4 n s f - r f p 炉	NT3 a p s 炉
NT4 アーミン炉	NT4 o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)	NT3 a r b u s 炉
NT4 アガタ炉	NT4 o r n l - p c a 炉	NT3 a t r c 炉
NT4 アキロン炉	NT4 p d p 炉	NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
NT4 アンナ炉	NT4 p r c f 炉	NT3 b r e s t - o d - 3 0 0 炉
NT4 イゼベル炉	NT4 p t f - u n c 炉	NT3 c e f r (中国高速実験) 炉
NT4 ヴェラ炉	NT4 r - b 炉	NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT4 クロッカス炉	NT4 r a - 0 号炉	NT3 e b r - 1 号炉
NT4 コーラルー1号炉	NT4 r a - 2 号炉	NT3 e b r - 2 号炉
NT4 ゴディヴァ炉	NT4 r a - 8 号炉	NT3 e b w r 炉
NT4 シレーヌ炉	NT4 r a k e - 2 号炉	NT3 e g c r 炉
NT4 シロエット炉	NT4 r b - 1 号炉	NT3 e o c r 炉
NT4 ジープ炉	NT4 r b - 3 号炉	NT3 e s a d a - v e s r 炉
NT4 スニーク炉	NT4 r i t m o 炉	NT3 e w g - 1 号炉
NT4 スプリットテーブル炉	NT4 r p - 0 炉	NT3 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT4 ゼニス炉	NT4 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉	NT3 h b w r 炉
NT4 ゼファー炉	NT4 s h c a 炉	NT3 h d r 炉
NT4 ゼブラ炉	NT4 s m - 1 未臨界集合体	NT3 h r e - 2 炉
NT4 ゼルリナ炉	NT4 s r - o a 炉	NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT4 ディンプル炉	NT4 s t a c y (定常臨界実験装置)	NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉

NT3	i g r 炉	NT3	ヴィダルー 2 号炉	NT3	g - 3 号炉
NT3	i r - 1 0 0 炉	NT3	サミット 1 号炉	NT2	h e w - 3 0 5 炉
NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	サミット 2 号炉	NT2	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3	k n k (カールスルーエ) 炉	NT3	シュメハウゼン-2 号炉	NT2	h t l t r 炉
NT3	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉	NT3	ドラゴン炉	NT2	i e a - z p r 炉
NT3	m h - 1 a 炉	NT3	ピーチ・ボトム 1 号炉	NT2	i g r 炉
NT3	m s r e 炉	NT3	フルトン 1 号炉	NT2	k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT3	n r x - a 1 炉	NT3	フルトン 2 号炉	NT2	m s r e 炉
NT3	n r x - a 2 炉	NT3	ブレイン炉	NT2	n t r 炉
NT3	n r x - a 3 炉	NT3	超高温ガス冷却炉	NT2	p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT3	n r x - a 4 - e s t 炉	NT3	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	r b - 1 号炉
NT3	n r x - a 5 炉	NT3	g a (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉	NT2	s h c a 炉
NT3	n r x - a 6 炉	NT3	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)	NT2	s r - 3 0 5 炉
NT3	n r x - a 7 炉	NT3	h t t r (高温工学試験研究) 炉	NT2	u h t r e x 炉
NT3	o m r e 炉	NT3	k a h t e r 炉	NT2	x 1 0 炉
NT3	s p e r t - 1 号炉	NT3	t h t r - 3 0 0 炉	NT1	混合スペクトル型炉
NT3	s p e r t - 2 号炉	NT3	v g - 4 0 0 炉	NT2	ブラウンフェリー 1 号炉
NT3	s p e r t - 3 号炉	NT3	v g r - 5 0 炉	NT2	ブラウンフェリー 2 号炉
NT3	s p e r t - 4 号炉	NT2	出力過渡炉試験炉	NT2	ブラウンフェリー 3 号炉
NT3	s r e 炉	NT2	b e p o 炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT3	t z 1 炉	NT2	b g r r 炉	NT2	d i o r i t 炉
NT3	t z 2 炉	NT2	b i g r 炉	NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT3	u h t r e x 炉	NT2	b r - 1 号炉	NT2	o m r e 炉
NT3	x e - 2 号炉	NT2	c p (シカゴパイル) - 2 号炉	NT2	r p t 炉
NT3	x m a - 1 号炉	NT2	e g c r 炉	NT1	重水減速炉
NT3	x e プライム炉	NT2	f - 1 炉	NT2	アキロン炉
NT3	z r r 炉	NT2	g c r (ガス冷却) 型炉	NT2	イスブラー 1 号炉
NT2	東京大学原子炉 (弥生)	NT3	サン・ローラン a 1 号炉	NT2	エスサラーム炉
NT1	黒鉛減速炉	NT3	サン・ローラン a 2 号炉	NT2	グルノーブル炉
NT2	アイオワ u t r - 1 0 炉	NT3	シノン a 1 号炉	NT2	サイラス炉
NT2	アンナ炉	NT3	シノン a 2 号炉	NT2	ジープ炉
NT2	ウインズケール生産炉	NT3	シノン a 3 号炉	NT2	ジープ 2 号炉
NT2	グリーンブ炉	NT3	バンデロース 1 号炉	NT2	ゼリリナ炉
NT2	セザール炉	NT3	ビュージェイ 1 号炉	NT2	セレスティン炉
NT2	ゼニス炉	NT3	マグノックス型炉	NT2	ディドー炉
NT2	ナトリウム黒鉛型炉	NT4	ウィルファ炉	NT2	ディンブル炉
NT3	s r e 炉	NT4	オールドベリー a 炉	NT2	ドルーバ炉
NT2	ハイトレックス 1 号炉	NT4	コールドホール a - 1 号炉	NT2	ノラ炉
NT2	ヒーロー炉	NT4	コールドホール a - 2 号炉	NT2	ブルート炉
NT2	プロテウス炉	NT4	コールドホール b - 3 号炉	NT2	ペリンデュナ炉
NT2	ヘクター炉	NT4	コールドホール b - 4 号炉	NT2	メープル型炉
NT2	マリウス炉	NT4	サイズウェル a 炉	NT2	メープル炉
NT2	軽水冷却黒鉛減速型炉	NT4	ダンジネス a 炉	NT2	モンダレー e l - 1 号炉
NT3	イグナリナー 1 号炉	NT4	チェベルクロス 1 号炉	NT2	モンダレー e l - 2 号炉
NT3	イグナリナー 2 号炉	NT4	チェベルクロス 2 号炉	NT2	モンダレー e l - 3 号炉
NT3	クルスク 1 号炉	NT4	チェベルクロス 3 号炉	NT2	ユノ炉
NT3	クルスク 2 号炉	NT4	チェベルクロス 4 号炉	NT2	ヨルダン未臨界集合体
NT3	クルスク 3 号炉	NT4	トロースフィニド 1 号炉	NT2	重水臨界実験装置
NT3	クルスク 4 号炉	NT4	ハンターストン a 炉	NT2	蒸気発生重水炉
NT3	スモレンスク 1 号炉	NT4	パークレー 1 号炉	NT2	台湾研究用原子炉
NT3	スモレンスク 2 号炉	NT4	ヒンクリー・ポイント a 炉	NT2	a l r r 炉
NT3	スモレンスク 3 号炉	NT4	ブラッドウェル 1 号炉	NT2	b h w r 型炉
NT3	チェルノブイリー 1 号炉	NT4	ラティーナ炉	NT3	マルビッケン炉
NT3	チェルノブイリー 2 号炉	NT4	東海第二 1 号機	NT3	h b w r 炉
NT3	チェルノブイリー 3 号炉	NT3	a g r (改良型ガス冷却) 型炉	NT2	c 炉
NT3	チェルノブイリー 4 号炉	NT4	ウィンズケール w a g r 炉	NT2	c a n d u 型炉
NT3	ビリービン炉	NT4	コノーズ・キー b 炉	NT3	エンバルセ炉
NT3	ベロヤルスク 1 号炉	NT4	ダンジネス b 炉	NT3	カイガー 1 号炉
NT3	ベロヤルスク 2 号炉	NT4	トネス炉	NT3	カイガー 2 号炉
NT3	レニングラード 1 号炉	NT4	ハートルプール炉	NT3	カクラパー 1 号炉
NT3	レニングラード 2 号炉	NT4	ハンターストン b 炉	NT3	カクラパー 2 号炉
NT3	レニングラード 3 号炉	NT4	ヒンクリー・ポイント b 炉	NT3	コルドバ炉
NT3	レニングラード 4 号炉	NT4	ヘイシャム a 炉	NT3	ジェンティリー 1 号炉
NT3	a p s 炉	NT4	ヘイシャム b 炉	NT3	ジェンティリー 2 号炉
NT3	n 炉	NT3	g - 1 号炉	NT3	ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3	r p t 炉	NT3	g - 2 号炉		
NT3	u w t r 炉				
NT2	高温ガス冷却 (h t g r) 型炉				
NT3	ヴィダルー 1 号炉				

NT3	ダーリントン-1号炉	NT2	h w z p r 炉	NT3	泰山-3-2号炉
NT3	ダーリントン-2号炉	NT2	i l l 高中性子束炉	NT3	c v t r (カロライナス) 炉
NT3	ダーリントン-3号炉	NT2	i r r -2号炉	NT3	k a n u p p (カラチ原子力 発電所) 炉
NT3	ダーリントン-4号炉	NT2	j r r -2号炉	NT3	m z f r (カールスルーエ) 炉
NT3	チェルナボーダー-1号炉	NT2	j r r -3号炉	NT3	n p d 炉
NT3	チェルナボーダー-2号炉	NT2	k 炉	NT2	p i k 炉
NT3	ピッカリング-1号炉	NT2	l 炉	NT2	p r r 炉
NT3	ピッカリング-2号炉	NT2	m i t r (マサチューセッツ工 科大学) 炉	NT2	p r t r 炉
NT3	ピッカリング-3号炉	NT2	n b s r 炉	NT2	p s e 炉
NT3	ピッカリング-4号炉	NT2	n r u 炉	NT2	r 炉
NT3	ピッカリング-5号炉	NT2	n r x 炉	NT2	r -1号炉
NT3	ピッカリング-6号炉	NT2	p 炉	NT2	r -a 炉
NT3	ピッカリング-7号炉	NT2	p d p 炉	NT2	r -b 炉
NT3	ピッカリング-8号炉	NT2	p h w r (加圧重水型) 炉	NT2	r b -3号炉
NT3	ブルース-1号炉	NT3	アトーチャー-1号炉	NT2	r t r 炉
NT3	ブルース-2号炉	NT3	アトーチャー-2号炉	NT2	s p e r t -2号炉
NT3	ブルース-3号炉	NT3	エンバルセ炉	NT2	t r -0 炉
NT3	ブルース-4号炉	NT3	オゲスタ炉	NT2	w r -1号炉
NT3	ブルース-5号炉	NT3	カイガー-1号炉	NT2	z e d -2号炉
NT3	ブルース-6号炉	NT3	カイガー-2号炉	NT1	重水冷却炉
NT3	ブルース-7号炉	NT3	カイガー-3号炉	NT2	アキロン炉
NT3	ブルース-8号炉	NT3	カイガー-4号炉	NT2	イスブラー-1号炉
NT3	ポイント・ルブロー-1号炉	NT3	カクラバー-1号炉	NT2	エスサラーム炉
NT3	ポイント・ルブロー-2号炉	NT3	カクラバー-2号炉	NT2	グルノーブル炉
NT3	ラジャスタン-1号炉	NT3	カルパッカム-1号炉	NT2	ジープ-2号炉
NT3	ラジャスタン-2号炉	NT3	カルパッカム-2号炉	NT2	セレスティン炉
NT3	ラジャスタン-3号炉	NT3	コルドバ炉	NT2	ディドー炉
NT3	ラジャスタン-4号炉	NT3	ジェンティリー-2号炉	NT2	ドルーパ炉
NT3	月城 (wolsung) -1号炉	NT3	ダグラス・ポイント・オンタ リオ炉	NT2	ノラ炉
NT3	月城 (wolsung) -2号炉	NT3	タラプルー-3号炉	NT2	ブルート炉
NT3	月城 (wolsung) -3号炉	NT3	タラプルー-4号炉	NT2	ペリンデュナ炉
NT3	月城 (wolsung) -4号炉	NT3	ダーリントン-1号炉	NT2	モンダレー e l -1号炉
NT3	泰山-3-1号炉	NT3	ダーリントン-2号炉	NT2	モンダレー e l -3号炉
NT3	泰山-3-2号炉	NT3	ダーリントン-3号炉	NT2	ヨルダン未臨界集合体
NT3	k a n u p p (カラチ原子力 発電所) 炉	NT3	ダーリントン-4号炉	NT2	重水臨界実験装置
NT3	n p d 炉	NT3	チェルナボーダー-1号炉	NT2	台湾研究用原子炉
NT2	c p (シカゴパイル) -3号炉	NT3	チェルナボーダー-2号炉	NT2	a l r r 炉
NT2	c p (シカゴパイル) -5号炉	NT3	ナローラー-1号炉	NT2	b h w r 型炉
NT2	c p -3m号炉	NT3	ナローラー-2号炉	NT3	マルビッケン炉
NT2	d i o r i t 炉	NT3	ピッカリング-1号炉	NT3	h b w r 炉
NT2	d m t r 炉	NT3	ピッカリング-2号炉	NT2	c p (シカゴパイル) -3号炉
NT2	d r -3号炉	NT3	ピッカリング-3号炉	NT2	c p (シカゴパイル) -5号炉
NT2	e o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT3	ピッカリング-4号炉	NT2	c p -3m号炉
NT2	e o l e 炉	NT3	ピッカリング-5号炉	NT2	d i o r i t 炉
NT2	e s s o r 炉	NT3	ピッカリング-6号炉	NT2	d m t r 炉
NT2	f r -2号炉	NT3	ピッカリング-7号炉	NT2	d r -3号炉
NT2	f r j -2号炉	NT3	ピッカリング-8号炉	NT2	e o l e 炉
NT2	f r m -ii 炉	NT3	ブルース-1号炉	NT2	e s s o r 炉
NT2	g t r r 炉	NT3	ブルース-2号炉	NT2	f r -2号炉
NT2	h f b r (高中性子束ビーム) 炉	NT3	ブルース-3号炉	NT2	f r j -2号炉
NT2	h i f a r (オーストラリア高 中性子束) 炉	NT3	ブルース-4号炉	NT2	g t r r 炉
NT2	h r e -2 炉	NT3	ブルース-5号炉	NT2	h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT2	h w c t r 炉	NT3	ブルース-6号炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高 中性子束) 炉
NT2	h w g c r (重水減速ガス冷却 型) 炉	NT3	ブルース-7号炉	NT2	h w c t r 炉
NT3	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT3	ブルース-8号炉	NT2	h w r r (重水冷却重水減速研 究) 炉
NT3	ボフニチェ a -1号炉	NT3	ポイント・ルブロー-1号炉	NT2	i l l 高中性子束炉
NT3	ボフニチェ a -2号炉	NT3	ポイント・ルブロー-2号炉	NT2	i r r -2号炉
NT3	モンダレー e l -4号炉	NT3	ラジャスタン-1号炉	NT2	j r r -2号炉
NT3	ルーセンス炉	NT3	ラジャスタン-2号炉	NT2	j r r -3号炉
NT2	h w l w r 型炉	NT3	ラジャスタン-3号炉	NT2	m i t r (マサチューセッツ工 科大学) 炉
NT3	ジェンティリー-1号炉	NT3	ラジャスタン-4号炉	NT2	n b s r 炉
NT3	シレーネ炉	NT3	ラジャスタン-5号炉	NT2	n r u 炉
NT3	j a t r (ふげん) 炉	NT3	ラジャスタン-6号炉	NT2	n r x 炉
NT2	h w r r (重水冷却重水減速研 究) 炉	NT3	月城 (wolsung) -1号炉	NT2	p d p 炉
		NT3	月城 (wolsung) -2号炉		
		NT3	月城 (wolsung) -3号炉		
		NT3	月城 (wolsung) -4号炉		
		NT3	泰山-3-1号炉		

- NT2** p h w r (加圧重水型) 炉
NT3 アトーチャー 1 号炉
NT3 アトーチャー 2 号炉
NT3 エンパルセ炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガー 1 号炉
NT3 カイガー 2 号炉
NT3 カイガー 3 号炉
NT3 カイガー 4 号炉
NT3 カクラバー 1 号炉
NT3 カクラバー 2 号炉
NT3 カルパッカム 1 号炉
NT3 カルパッカム 2 号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー 2 号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプルー 3 号炉
NT3 タラプルー 4 号炉
NT3 ダーリントン 1 号炉
NT3 ダーリントン 2 号炉
NT3 ダーリントン 3 号炉
NT3 ダーリントン 4 号炉
NT3 チェルナボダー 1 号炉
NT3 チェルナボダー 2 号炉
NT3 ナローラ 1 号炉
NT3 ナローラ 2 号炉
NT3 ビッカリング 1 号炉
NT3 ビッカリング 2 号炉
NT3 ビッカリング 3 号炉
NT3 ビッカリング 4 号炉
NT3 ビッカリング 5 号炉
NT3 ビッカリング 6 号炉
NT3 ビッカリング 7 号炉
NT3 ビッカリング 8 号炉
NT3 ブルース 1 号炉
NT3 ブルース 2 号炉
NT3 ブルース 3 号炉
NT3 ブルース 4 号炉
NT3 ブルース 5 号炉
NT3 ブルース 6 号炉
NT3 ブルース 7 号炉
NT3 ブルース 8 号炉
NT3 ポイント・ルブロー 1 号炉
NT3 ポイント・ルブロー 2 号炉
NT3 ラジャスタン 1 号炉
NT3 ラジャスタン 2 号炉
NT3 ラジャスタン 3 号炉
NT3 ラジャスタン 4 号炉
NT3 ラジャスタン 5 号炉
NT3 ラジャスタン 6 号炉
NT3 月城 (wolsung) 1 号炉
NT3 月城 (wolsung) 2 号炉
NT3 月城 (wolsung) 3 号炉
NT3 月城 (wolsung) 4 号炉
NT3 秦山 3-1 号炉
NT3 秦山 3-2 号炉
NT3 c v t r (カロライナス) 炉
NT3 k a n u p p (カランチ原子力発電所) 炉
NT3 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT3 n p d 炉
NT2 p i k 炉
NT2 p r r 炉
NT2 p r t r 炉
NT2 p s e 炉
NT2 r - 1 号炉
NT2 r - a 炉
NT2 r p - 0 炉
- NT2** s m - 1 未臨界集合体
NT2 s p e r t - 2 号炉
NT2 z e d - 2 号炉
NT1 小型モジュラー炉
NT2 c a r e m 25 炉
NT1 照射炉
NT2 トリチウム生産炉
NT3 セレスティン炉
NT2 化学用原子炉
NT2 材料試験型炉
NT3 オシリス炉
NT3 グリープ炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 ゼファー炉
NT3 デイドー炉
NT3 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT3 プルート炉
NT3 ヘクター炉
NT3 マーリン炉
NT3 モンダレー e l - 3 号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 a t r 炉
NT3 b r - 2 号炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 2 号炉
NT3 d m t r 炉
NT3 d r - 3 号炉
NT3 e w g - 1 号炉
NT3 f r g - 2 号炉
NT3 f r j - 2 号炉
NT3 g a シオアベッシー 炉
NT3 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
NT3 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT3 h f r (高中性子束) 炉
NT3 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 h w c t r 炉
NT3 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT3 i g r 炉
NT3 i v v - 2 m 炉
NT3 j m t r (材料試験) 炉
NT3 j r r - 3 号改造炉
NT3 j r r - 3 号炉
NT3 k s t r 炉
NT3 l p r 炉
NT3 m t r (材料試験) 炉
NT3 n b s r 炉
NT3 n r x 炉
NT3 p b r 炉
NT3 r - 2 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s m - 2 号炉
NT3 w r - 1 号炉
NT3 w w r - m - キエフ炉
NT3 w w r - m - レニングラード炉
NT2 材料処理炉
NT2 同位体製造用原子炉
NT3 アストラ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 イアンサー 1 号炉
NT3 イスブラー 1 号炉
NT3 エヴァ炉
NT3 オパール炉
NT3 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT3 コンソート 2 号炉
NT3 サイラス炉
- NT3** シロエ炉
NT3 ジープ 2 号炉
NT3 スローボーク型炉
NT4 スローボーク r m c 炉
NT4 スローボーク s r c 炉
NT4 スローボーク・アルバータ炉
NT4 スローボーク・オタワ炉
NT4 スローボーク・ダルジー炉
NT4 スローボーク・トロント炉
NT4 スローボーク・モナ炉
NT4 スローボーク・モントリオール炉
NT4 スローボーク・w n r e 炉
NT3 セレスティン炉
NT3 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT3 デイドー炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベタラン炉
NT3 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT3 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT3 トリガー 1 型ミシガン炉
NT3 トリガー 2 型イリノイ炉
NT3 トリガー 2 型ウィーン炉
NT3 トリガー 2 型カンザス炉
NT3 トリガー 2 型ソウル炉
NT3 トリガー 2 型ダラト炉
NT3 トリガー 2 型バヴィア炉
NT3 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT3 トリガー 2 型バンドン炉
NT3 トリガー 2 型ビテシュチ炉
NT3 トリガー 2 型マインツ炉
NT3 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT3 トリガー 2 型ローマ炉
NT3 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー 2 型立教大学炉
NT3 トリガー 2 型炉
NT3 トリガー 3 型サラサル炉
NT3 トリガー 3 型ソウル炉
NT3 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT3 トリコ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 マリア炉
NT3 メルジーネー 1 号炉
NT3 モンダレー e l - 1 号炉
NT3 モンダレー e l - 2 号炉
NT3 モンダレー e l - 3 号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 a f r r i 炉
NT3 a i - l - 77 炉
NT3 a l r r 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 b e p o 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b r r 炉
NT3 b y u l - 77 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT3 d m t r 炉
NT3 d r - 2 号炉
NT3 d r - 3 号炉
NT3 e t r (工学試験) 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f n r 炉

NT3	f r - 2 号炉	NT3	モアタ炉	NT3	p r p r 炉
NT3	f r f 炉	NT3	ユリス炉	NT3	p s t r 炉
NT3	f r g - 2 号炉	NT3	近畿大学研究用原子炉 u t r	NT3	r t p 炉
NT3	f r j - 2 号炉		- 1 0 - k i n k i 炉	NT3	t r i c o i i 炉
NT3	g e t r 炉	NT3	a e g - p r - 1 0 号炉	NT3	u c b r r 炉
NT3	g t r r 炉	NT3	a r b i 炉	NT3	u w n r 炉
NT3	h a n a r o (先進の高中性	NT3	l f r 炉	NT3	w s u r 炉
	子束) 炉	NT3	r a - 1 号炉	NT2	プルニマー 3 号炉
NT3	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	r b - 2 号炉	NT2	プール型原子炉
NT3	h i f a r (オーストラリア	NT3	r i e n - 1 号炉	NT3	アガタ炉
	高中性子束) 炉	NT3	s r r c - u t r - 1 0 0 炉	NT3	アストラ炉
NT3	h t r (日立エンジニアリン	NT3	u f t r 炉	NT3	アブサラ炉
	グ教育訓練用原子炉)	NT3	u r r 炉	NT3	アボガドロ r s - 1 号炉
NT3	h w r r (重水冷却重水減速	NT3	v p i - u t r - 1 0 炉	NT3	イアンー r 1 号炉
	研究) 炉	NT2	アンナ炉	NT3	イシス炉
NT3	i l l 高中性子束炉	NT2	エヴァ炉	NT3	オパール炉
NT3	i r t 炉	NT2	オシリス炉	NT3	カブリ炉
NT3	i r t - ソフィア炉	NT2	カミニ炉	NT3	ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT3	i r t - c 炉	NT2	サファリ-1 号炉	NT3	クロッカス炉
NT3	i r t - f 炉	NT2	トリガ型原子炉	NT3	コンソートー 2 号炉
NT3	j r r - 1 号炉	NT3	カルティニー p p n y 炉	NT3	ジュール・ホロビツ炉
NT3	j r r - 3 号改造炉	NT3	ガルフ・トリガマーク 3 型炉	NT3	シロエツト炉
NT3	j r r - 3 号炉	NT3	コーネル・トリガマーク 2 型	NT3	シロエ炉
NT3	k u h f r (京都大学高中性		炉	NT3	スヴィエルク r - 2 号炉
	子束) 炉	NT3	コロラド・トリガマーク 3 型	NT3	スカラベ炉
NT3	l p t r 炉		炉	NT3	スローボーク型炉
NT3	m n r 炉	NT3	ダウ・トリガマーク 1 型炉	NT4	スローボーク r m c 炉
NT3	m r r 炉	NT3	トリガ型テキサス炉	NT4	スローボーク s r c 炉
NT3	n r u 炉	NT3	トリガ型ブラジル炉	NT4	スローボーク・アルバータ炉
NT3	n r x 炉	NT3	トリガ型ベテラン炉	NT4	スローボーク・オタワ炉
NT3	o s t r 炉	NT3	トリガー 1 型アリゾナ炉	NT4	スローボーク・ダルジー炉
NT3	r - 1 号炉	NT3	トリガー 1 型カリフォルニア	NT4	スローボーク・トロント炉
NT3	r - a 炉		炉	NT4	スローボーク・モナ炉
NT3	r 2 - 0 号炉	NT3	トリガー 1 型ハイデルベルグ	NT4	スローボーク・モントリオー
NT3	r b m 炉		炉		ル炉
NT3	r t p 炉	NT3	トリガー 1 型ハノーバー炉	NT4	スローボーク・w n r e 炉
NT3	r t s - 1 号炉	NT3	トリガー 1 型ハンフォード炉	NT3	デモクリトス炉
NT3	t h e t i s 炉	NT3	トリガー 1 型ミシガン炉	NT3	トリトン炉
NT3	t h o r 炉	NT3	トリガー 2 型イリノイ炉	NT3	パルサー・バッファロー炉
NT3	t r - 1 号炉	NT3	トリガー 2 型ウィーン炉	NT3	パルサー・ローリー炉
NT3	t r i c o i i 炉	NT3	トリガー 2 型カンザス炉	NT3	バーン炉
NT3	t z l 炉	NT3	トリガー 2 型ソウル炉	NT3	フーバス炉
NT3	u c b r r 炉	NT3	トリガー 2 型ダラト炉	NT3	ヘラルド炉
NT3	u f t r 炉	NT3	トリガー 2 型バヴィア炉	NT3	ホラティウス炉
NT3	u k n r 炉	NT3	トリガー 2 型バングラデシュ	NT3	マーリン炉
NT3	u v a r 炉		炉	NT3	マリア炉
NT3	u w n r 炉	NT3	トリガー 2 型バンドン炉	NT3	マリーラ炉
NT3	w t r 炉	NT3	トリガー 2 型ビテシュチ炉	NT3	ミネルヴェ炉
NT3	ww r - 2 炉	NT3	トリガー 2 型ビテシュ・ss・core	NT3	メルジーネー 1 号炉
NT3	ww r - m - キエフ炉		炉	NT3	ラナ炉
NT3	ww r - m - レニングラード	NT3	トリガー 2 型マインツ炉	NT3	ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
	炉	NT3	トリガー 2 型リュブリャナ炉	NT3	リド炉
NT3	ww r - s m - ロッセンドルフ	NT3	トリガー 2 型ローマ炉	NT3	ロ・アギーレ r e c h - 2 号
	炉	NT3	トリガー 2 型武蔵工業大学炉		炉
NT3	ww r - s - プダベスト炉	NT3	トリガー 2 型立教大学炉	NT3	東芝原子炉 (t t r - 1)
NT3	ww r - s - モスクワ炉	NT3	トリガー 2 型炉	NT3	a r m f - 1 号炉
NT3	x l 0 炉	NT3	トリガー 3 型サラサール炉	NT3	a t r c 炉
NT1	蒸気冷却型原子炉	NT3	トリガー 3 型ソウル炉	NT3	b a w t r 炉
NT1	水減速炉	NT3	トリガー 3 型ミュンヘン炉	NT3	b e r - 2 号炉
NT2	アルゴノート型炉	NT3	トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉	NT3	b r r 炉
NT3	アテネ炉	NT3	トリコ炉	NT3	b s r - 1 号炉
NT3	アルゴス炉	NT3	a f r r i 炉	NT3	b s r - 2 号炉
NT3	アルゴノート炉	NT3	a t p r 炉	NT3	c a r r 炉
NT3	クイーンメリー大学 u t r -	NT3	f i r - 1 号炉	NT3	c m r r 炉
	b 炉	NT3	f r f - 2 号炉	NT3	c p - 6 号炉
NT3	ジェイソン炉	NT3	f r n 炉	NT3	d r - 2 号炉
NT3	シュタルク炉	NT3	l o p r a 炉	NT3	e t r c 炉
NT3	ストラスプール・クロネンブ	NT3	m a - r 1 炉	NT3	e t r r - 2 号炉
	ルグ炉	NT3	n s c r 炉	NT3	f m r b 炉
NT3	ネストール炉	NT3	o s t r 炉	NT3	f n r 炉

NT3 f r g-1号炉
 NT3 f r g-2号炉
 NT3 f r j-1号炉
 NT3 f r m炉
 NT3 f r m-ii炉
 NT3 f r n炉
 NT3 g a シオアベッシー炉
 NT3 g t r炉
 NT3 h a n a r o (先進的高中性子束) 炉
 NT3 h o r炉
 NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
 NT3 i e a r-1号炉
 NT3 i h n i-1号炉
 NT3 i r-100号炉
 NT3 i r l炉
 NT3 i r r-1号炉
 NT3 i r t炉
 NT3 i r t-ソフィア炉
 NT3 i r t-2000ジャカルタ炉
 NT3 i r t-2000モスクワ炉
 NT3 i r t-c炉
 NT3 i r t-d p r k炉
 NT3 i r t-f炉
 NT3 i v v-2m炉
 NT3 i v v-7炉
 NT3 j e n炉
 NT3 j e n-1号炉
 NT3 j e n-2号炉
 NT3 j r r-3号改造炉
 NT3 j r r-4号炉
 NT3 j r t r炉
 NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
 NT3 l p r炉
 NT3 l p t r炉
 NT3 l r-0炉
 NT3 l t i r炉
 NT3 m n r炉
 NT3 n s c r炉
 NT3 n u r炉
 NT3 o s u r炉
 NT3 p a r r-1号炉
 NT3 p i k物理モデル炉
 NT3 p r p r炉
 NT3 p r r-1号炉
 NT3 p s t r炉
 NT3 p t r炉
 NT3 p u r-1号炉
 NT3 r 2-0号炉
 NT3 r a-10号炉
 NT3 r a-6号炉
 NT3 r a-8号炉
 NT3 r b m炉
 NT3 r i n s c 炉
 NT3 r i t m o炉
 NT3 r p-10号炉
 NT3 r t s-1号炉
 NT3 r v-1号炉
 NT3 s a p h i r 炉
 NT3 s p e r t-4号炉
 NT3 s p r i a e 炉
 NT3 s p r r-300炉
 NT3 s t e k炉
 NT3 s t i r 炉
 NT3 t h e t i s 炉
 NT3 t h o r 炉
 NT3 t r-1号炉

NT3 t r-2号炉
 NT3 t r r-1号炉
 NT3 t z 1炉
 NT3 t z 2炉
 NT3 u k n r 炉
 NT3 u m n e-1号炉
 NT3 u m r r 炉
 NT3 u t r r 炉
 NT3 u v a r 炉
 NT3 u w n r 炉
 NT3 v r-1号炉
 NT3 w p i r 炉
 NT3 w s u r 炉
 NT3 x a p r 炉 (西安パルス炉)
 NT2 ペガーズ炉
 NT2 ペギー炉
 NT2 ペリーマン-1号炉
 NT2 ペリーマン-2号炉
 NT2 ボロネジ a s t-500号炉
 NT2 ボーラックス-1号炉
 NT2 ボーラックス-2号炉
 NT2 ボーラックス-3号炉
 NT2 ボーラックス-4号炉
 NT2 ボーラックス-5号炉
 NT2 ミール炉
 NT2 メーブル型炉
 NT2 メーブル炉
 NT2 ヤヌス炉
 NT2 ユノ炉
 NT2 核燃焼炉
 NT2 軽水冷却増殖型炉
 NT2 水均質炉
 NT3 アーガス炉
 NT3 ギドラ炉
 NT3 ネバダ大学炉
 NT3 a i-1-77炉
 NT3 b e r-2号炉
 NT3 b y u l-77炉
 NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT3 d r-1号炉
 NT3 f r f 炉
 NT3 h r e-2炉
 NT3 j r r-1号炉
 NT3 k e w b 炉
 NT3 k s t r 炉
 NT3 n c s c r-1号炉
 NT3 p r n c-1-77炉
 NT3 s u p o 炉
 NT3 w r r 炉
 NT2 沸騰水型原子炉
 NT3 アレンクリーク-1号炉
 NT3 アレンクリーク-2号炉
 NT3 イザール-1号炉
 NT3 ヴァーブランク-1号炉
 NT3 ヴァーブランク-2号炉
 NT3 ヴィルガッセン炉
 NT3 エンリコ・フェルミ-2号炉
 NT3 オイスター・クリーク-1号炉
 NT3 オルキルト-1号炉
 NT3 オルキルト-2号炉
 NT3 カール vak 炉
 NT3 カイザーアウグスト炉
 NT3 ガリアーノ炉
 NT3 ガローニャ炉
 NT3 クーパー炉
 NT3 グラベン-1号炉
 NT3 グラベン-2号炉
 NT3 グラント・ガルフ-1号炉

NT3 グラント・ガルフ-2号炉
 NT3 クリュンメル炉
 NT3 クリントン-1号炉
 NT3 クリントン-2号炉
 NT3 クワッド・シティーズ-1号炉
 NT3 クワッド・シティーズ-2号炉
 NT3 グンドレミンゲン-2号炉
 NT3 グンドレミンゲン-3号炉
 NT3 コフレンデス炉
 NT3 サスケハナ-1号炉
 NT3 サスケハナ-2号炉
 NT3 ショーハム炉
 NT3 ジンマー-1号炉
 NT3 ジンマー-2号炉
 NT3 スカジット-1号炉
 NT3 スカジット-2号炉
 NT3 ダグラスポイント-1号炉
 NT3 ダグラスポイント-2号炉
 NT3 タラブルー-1号炉
 NT3 タラブルー-2号炉
 NT3 ツルナーフェルト炉
 NT3 デュアン・アーノルド-1号炉
 NT3 ドレスデン-1号炉
 NT3 ドレスデン-2号炉
 NT3 ドレスデン-3号炉
 NT3 ドーデバルト炉
 NT3 ナインマイルポイント-1号炉
 NT3 ナインマイルポイント-2号炉
 NT3 ハーツビル-1号炉
 NT3 ハーツビル-2号炉
 NT3 ハーツビル-3号炉
 NT3 ハーツビル-4号炉
 NT3 パスファインダー炉
 NT3 ハッチ-1号炉
 NT3 ハッチ-2号炉
 NT3 バーセベック-1号炉
 NT3 バーセベック-2号炉
 NT3 バートン-1号炉
 NT3 バートン-2号炉
 NT3 バートン-3号炉
 NT3 バートン-4号炉
 NT3 バーマント・ヤンキー炉
 NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT3 ビルグリム-1号炉
 NT3 ビーチ・ボトム-2号炉
 NT3 ビーチ・ボトム-3号炉
 NT3 フィッツパトリック炉
 NT3 フィップスベント-1号炉
 NT3 フィップスベント-2号炉
 NT3 フィリップスブルグ-1号炉
 NT3 フォルスマルク-1号炉
 NT3 フォルスマルク-2号炉
 NT3 フォルスマルク-3号炉
 NT3 ブラウンフェリー-1号炉
 NT3 ブラウンフェリー-2号炉
 NT3 ブラウンフェリー-3号炉
 NT3 ブラックフォックス-1号炉
 NT3 ブラックフォックス-2号炉
 NT3 ブランズウィック-1号炉
 NT3 ブランズウィック-2号炉
 NT3 ブルンスビュッテル炉
 NT3 フンボルト湾炉
 NT3 ベイリー-1号炉
 NT3 ペリー-1号炉
 NT3 ペリー-2号炉

NT3 ベル炉	NT3 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2 o r r 炉
NT3 ホープクリークー1号炉	NT3 h d r 炉	NT2 o w r 炉
NT3 ホープクリークー2号炉	NT3 j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT2 p b r 炉
NT3 ボルサ・チカー1号炉	NT3 j p d r (動力試験) 炉	NT2 p w r (加圧水型原子) 炉
NT3 ボルサ・チカー2号炉	NT3 l a c b w r 炉	NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン1号炉
NT3 ボーナス炉	NT3 o k g -1号炉	NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン2号炉
NT3 ミューレベルグ炉	NT3 o k g -2号炉	NT3 アギーレ炉
NT3 ミルストン1号炉	NT3 o k g -3号炉	NT3 アスコー1号炉
NT3 メンドシノー1号炉	NT3 r w e -バイエルンヴェルク炉	NT3 アスコー2号炉
NT3 メンドシノー2号炉	NT3 s l -1号炉	NT3 アトランティックー1号炉
NT3 モンタギューー1号炉	NT3 v b w r 炉	NT3 アトランティックー2号炉
NT3 モンタギューー2号炉	NT3 v k -50 (ウリャノフスク) 炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグルー1号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロー1号炉	NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) -2号炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグルー2号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロー2号炉	NT2 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT3 アルビン・w・ヴォーグルー3号炉
NT3 モンティセロ炉	NT2 a c p r (円形炉心バルス) 炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグルー4号炉
NT3 ライブシュタット炉	NT2 a s t r 炉	NT3 アルマラスー1号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー1号炉	NT2 a t r 炉	NT3 アルマラスー2号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー2号炉	NT2 a t s r 炉	NT3 アングラー1号炉
NT3 ラサールー1号炉	NT2 b r -02号炉	NT3 アングラー2号炉
NT3 ラサールー2号炉	NT2 b r -2号炉	NT3 アングラー3号炉
NT3 リバーベンドー1号炉	NT2 d e l p h i 炉	NT3 イエロークリークー1号炉
NT3 リバーベンドー2号炉	NT2 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉	NT3 イエロークリークー2号炉
NT3 リメリックー1号炉	NT2 e s a d a -v e s r 炉	NT3 イザールー2号炉
NT3 リメリックー2号炉	NT2 e t r (工学試験) 炉	NT3 イランー1号炉
NT3 リングハルスー1号炉	NT2 e v s r 炉	NT3 イランー2号炉
NT3 リンゲン kwl 炉	NT2 e w g -1号炉	NT3 インディアン・ポイントー1号炉
NT3 金山ー1号炉	NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT3 インディアン・ポイントー2号炉
NT3 金山ー2号炉	NT2 g e t r 炉	NT3 インディアン・ポイントー3号炉
NT3 国聖ー1号炉	NT2 h c l w r 型炉	NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 国聖ー2号炉	NT2 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT3 ウォーターフォードー3号炉
NT3 志賀原子力1号機	NT2 h f i r (定常中性子源) 炉	NT3 ウォーターフォードー4号炉
NT3 志賀原子力2号機	NT2 h f r (高中性子束) 炉	NT3 ウルフ・クリークー1号炉
NT3 女川原子力1号機	NT2 i g r 炉	NT3 ウンターバーザー炉
NT3 女川原子力2号機	NT2 j m t r (材料試験) 炉	NT3 エムスラント炉
NT3 女川原子力3号機	NT2 k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT3 エリー湖-1号炉
NT3 島根原子力1号機	NT2 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT3 エリー湖-2号炉
NT3 島根原子力2号機	NT2 l i t r 炉	NT3 オクテムベリヤンー2号炉
NT3 島根原子力3号機	NT2 l w o r 型炉	NT3 オコニーー1号炉
NT3 東海第二2号機	NT2 m l -1号炉	NT3 オコニーー2号炉
NT3 東通ー1号炉	NT2 m n s r 型炉	NT3 オコニーー3号炉
NT3 敦賀1号機	NT3 ガールー1号炉	NT3 オットー・ハーゲン炉
NT3 柏崎刈羽原子力1号機	NT3 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉	NT3 オブリッヒハイム炉
NT3 柏崎刈羽原子力2号機	NT3 m n s r -c i a e (北京) 炉	NT3 オルキルオトー3号炉
NT3 柏崎刈羽原子力3号機	NT3 m n s r -s d (山東) 炉	NT3 カットノンー1号炉
NT3 柏崎刈羽原子力4号機	NT3 m n s r -s h (上海) 炉	NT3 カットノンー2号炉
NT3 柏崎刈羽原子力5号機	NT3 m n s r -s z (深圳) 炉	NT3 カットノンー3号炉
NT3 柏崎刈羽原子力6号機	NT3 n i r r -1号炉	NT3 カットノンー4号炉
NT3 柏崎刈羽原子力7号機	NT3 p a r r -2号炉	NT3 カトーパー1号炉
NT3 浜岡原子力1号機	NT3 s r r -1号炉	NT3 カトーパー2号炉
NT3 浜岡原子力2号機	NT2 m r r 炉	NT3 カルバートクリフスー1号炉
NT3 浜岡原子力3号機	NT2 m t r (材料試験) 炉	NT3 カルバートクリフスー2号炉
NT3 浜岡原子力4号機	NT2 m u r r 炉	NT3 カルフーンー1号炉
NT3 浜岡原子力5号機	NT2 n e t r 炉	NT3 カルフーンー2号炉
NT3 福島第一原子力1号機	NT2 n h r -5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3 キウオーニ炉
NT3 福島第一原子力2号機	NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3 キャラウェイー1号炉
NT3 福島第一原子力3号機	NT2 n t r 炉	NT3 キャラウェイー2号炉
NT3 福島第一原子力4号機		NT3 クアニカシーー1号炉
NT3 福島第一原子力5号機		NT3 クアニカシーー2号炉
NT3 福島第一原子力6号機		NT3 クックー1号炉
NT3 福島第二原子力1号機		NT3 クックー2号炉
NT3 福島第二原子力2号機		
NT3 福島第二原子力3号機		
NT3 福島第二原子力4号機		
NT3 龍門ー1号炉		
NT3 龍門ー2号炉		
NT3 e b w r 炉		
NT3 e n e l -4号炉		
NT3 e r r 炉		

NT3 クバーガー 1 号炉
 NT3 クバーガー 2 号炉
 NT3 グラフフェンラインフェルト
 炉
 NT3 グラブリーヌー 1 号炉
 NT3 グラブリーヌー 2 号炉
 NT3 グラブリーヌー 3 号炉
 NT3 グラブリーヌー 4 号炉
 NT3 グラブリーヌー 5 号炉
 NT3 グラブリーヌー 6 号炉
 NT3 グリーンウッドー 2 号炉
 NT3 グリーンウッドー 3 号炉
 NT3 グリーンカウンティー炉
 NT3 クリスタルリバーー 3 号炉
 NT3 クリスタルリバーー 4 号炉
 NT3 クリュアスー 1 号炉
 NT3 クリュアスー 2 号炉
 NT3 クリュアスー 3 号炉
 NT3 クリュアスー 4 号炉
 NT3 クルスコ炉
 NT3 グローンデ炉
 NT3 ゲスゲン炉
 NT3 コネチカット・ヤンキー炉
 NT3 コマンチェ・ピークー 1 号炉
 NT3 コマンチェ・ピークー 2 号炉
 NT3 ゴルフフェッシュー 1 号炉
 NT3 ゴルフフェッシュー 2 号炉
 NT3 ザイオンー 1 号炉
 NT3 ザイオンー 2 号炉
 NT3 サイズウェルー b 炉
 NT3 サウス・テキサスー 1 号炉
 NT3 サウス・テキサスー 2 号炉
 NT3 サックストン炉
 NT3 サバンナ炉
 NT3 サマー 1 号炉
 NT3 サリーー 1 号炉
 NT3 サリーー 2 号炉
 NT3 サリーー 3 号炉
 NT3 サリーー 4 号炉
 NT3 サンタルバンー 1 号炉
 NT3 サンタルバンー 2 号炉
 NT3 サン・オノフレー 1 号炉
 NT3 サン・オノフレー 2 号炉
 NT3 サン・オノフレー 3 号炉
 NT3 サン・デザートー 1 号炉
 NT3 サン・デザートー 2 号炉
 NT3 サン・ローランー b 1 号炉
 NT3 サン・ローランー b 2 号炉
 NT3 シーブルックー 1 号炉
 NT3 シーブルックー 2 号炉
 NT3 ジェームス・ポーター 1 号炉
 NT3 ジェームス・ポーター 2 号炉
 NT3 シッピングポート炉
 NT3 シノンー b 2 号炉
 NT3 シノンー b 3 号炉
 NT3 シノンー b 4 号炉
 NT3 シノンー b 1 号炉
 NT3 シボーー 1 号炉
 NT3 シボーー 2 号炉
 NT3 シュターデ炉
 NT3 ショー a 号炉
 NT3 ショー bー 1 号炉
 NT3 ショー bー 2 号炉
 NT3 ジーナー 1 号炉
 NT3 スターリングー 1 号炉
 NT3 スターリングー 2 号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 1 号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 2 号炉

NT3 セーレムー 1 号炉
 NT3 セーレムー 2 号炉
 NT3 セコイヤー 1 号炉
 NT3 セコイヤー 2 号炉
 NT3 ソリーター 1 号炉
 NT3 ターキー・ポイントー 3 号炉
 NT3 ターキー・ポイントー 4 号炉
 NT3 タイロンー 1 号炉
 NT3 タイロンー 2 号炉
 NT3 ダンピエールー 1 号炉
 NT3 ダンピエールー 2 号炉
 NT3 ダンピエールー 3 号炉
 NT3 ダンピエールー 4 号炉
 NT3 チアンジュ炉
 NT3 チアンジュー 2 号炉
 NT3 チアンジュー 3 号炉
 NT3 チェロキーー 1 号炉
 NT3 チェロキーー 2 号炉
 NT3 チェロキーー 3 号炉
 NT3 チャシュマー 1 号炉
 NT3 チャシュマー 2 号炉
 NT3 チャシュマー 3 号炉
 NT3 ディアブロ・キャニオンー 1
 号炉
 NT3 ディアブロ・キャニオンー 2
 号炉
 NT3 デービス・ベッサーー 1 号炉
 NT3 デービス・ベッサーー 2 号炉
 NT3 デービス・ベッサーー 3 号炉
 NT3 トリカスタンー 1 号炉
 NT3 トリカスタンー 2 号炉
 NT3 トリカスタンー 3 号炉
 NT3 トリカスタンー 4 号炉
 NT3 トリリョー 1 号炉
 NT3 トロージャン炉
 NT3 ドールー 1 号炉
 NT3 ドールー 2 号炉
 NT3 ドールー 3 号炉
 NT3 ドールー 4 号炉
 NT3 ネッカーー 1 号炉
 NT3 ネッカーー 2 号炉
 NT3 ノイポッツー 1 号炉
 NT3 ノイポッツー 2 号炉
 NT3 ノージャンー 1 号炉
 NT3 ノージャンー 2 号炉
 NT3 ノースアンナー 1 号炉
 NT3 ノースアンナー 2 号炉
 NT3 ノースアンナー 3 号炉
 NT3 ノースアンナー 4 号炉
 NT3 ノースコーストー 1 号炉
 NT3 パイロンー 1 号炉
 NT3 パイロンー 2 号炉
 NT3 パット炉
 NT3 ハムウエントロップ炉
 NT3 ハリスー 1 号炉
 NT3 ハリスー 2 号炉
 NT3 ハリスー 3 号炉
 NT3 ハリスー 4 号炉
 NT3 パリセードー 1 号炉
 NT3 パリュエルー 1 号炉
 NT3 パリュエルー 2 号炉
 NT3 パリュエルー 3 号炉
 NT3 パリュエルー 4 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 1 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 2 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 3 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 4 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 5 号炉
 NT3 バンドロースー 2 号炉
 NT3 ハンビッー 1 号炉

NT3 ハンビッー 2 号炉
 NT3 ハンビッー 3 号炉
 NT3 ハンビッー 4 号炉
 NT3 ハンビッー 5 号炉
 NT3 ハンビッー 6 号炉
 NT3 パンリーー 1 号炉
 NT3 パンリーー 2 号炉
 NT3 パンリーー 3 号炉
 NT3 パーキンスー 1 号炉
 NT3 パーキンスー 2 号炉
 NT3 パーキンスー 3 号炉
 NT3 ビブリスー 1 号炉
 NT3 ビブリスー 2 号炉
 NT3 ビブリスー 3 号炉
 NT3 ビブリスー 4 号炉
 NT3 ビュージェイ 2 号炉
 NT3 ビュージェイ 3 号炉
 NT3 ビュージェイ 4 号炉
 NT3 ビュージェイ 5 号炉
 NT3 ビルグリムー 2 号炉
 NT3 ビルグリムー 3 号炉
 NT3 ビーバーバレーー 1 号炉
 NT3 ビーバーバレーー 2 号炉
 NT3 ファーリーー 1 号炉
 NT3 ファーリーー 2 号炉
 NT3 ファーンウムー 1 号炉
 NT3 ファーンウムー 2 号炉
 NT3 フィリップスブルグー 2 号炉
 NT3 フェッセンハイムー 1 号炉
 NT3 フェッセンハイムー 2 号炉
 NT3 フォークドリバーー 1 号炉
 NT3 フラマンビルー 1 号炉
 NT3 フラマンビルー 2 号炉
 NT3 フラマンビルー 3 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー 1 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー 2 号炉
 NT3 ブレードウッドー 1 号炉
 NT3 ブレードウッドー 2 号炉
 NT3 プレリーー・アイランドー 1 号
 炉
 NT3 プレリーー・アイランドー 2 号
 炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブナー 1 号炉
 NT4 コシュコノングー 1 号炉
 NT3 ヘイブナー 2 号炉
 NT4 ユシュコノングー 2 号炉
 NT3 ベツナウー 1 号炉
 NT3 ベツナウー 2 号炉
 NT3 ベブルスプリングスー 1 号炉
 NT3 ベブルスプリングスー 2 号炉
 NT3 ベルビルー 1 号炉
 NT3 ベルビルー 2 号炉
 NT3 ベルフォンテー 1 号炉
 NT3 ベルフォンテー 2 号炉
 NT3 ポイント・ビーチー 1 号炉
 NT3 ポイント・ビーチー 2 号炉
 NT3 ボルセラ炉
 NT3 マーブル・ヒルー 1 号炉
 NT3 マーブル・ヒルー 2 号炉
 NT3 マクガイヤーー 1 号炉
 NT3 マクガイヤーー 2 号炉
 NT3 マリブー 1 号炉
 NT3 ミッドランドー 1 号炉
 NT3 ミッドランドー 2 号炉
 NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ
 炉
 NT3 ミルストンー 2 号炉
 NT3 ミルストンー 3 号炉
 NT3 むつ炉

NT3	メイン・ヤンキー炉	NT4	バラコボー 3 号炉	NT3	大飯 3 号機
NT3	ヤンキーロー号炉	NT4	バラコボー 4 号炉	NT3	大飯 4 号機
NT3	ラインスベルグ akw 1 号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 1 号炉	NT3	長江 - 1 号炉
NT3	ランチェ・セコー 1 号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 2 号炉	NT3	長江 - 2 号炉
NT3	リングハルス - 2 号炉	NT4	フラグアー 1 号炉	NT3	敦賀 2 号機
NT3	リングハルス - 3 号炉	NT4	ブラフトヴィツェ 1 号炉	NT3	寧徳 - 1 号炉
NT3	リングハルス - 4 号炉	NT4	ボフニチェ v - 1 号炉	NT3	寧徳 - 2 号炉
NT3	ルーシー - 1 号炉	NT4	ボフニチェ v - 2 号炉	NT3	寧徳 - 3 号炉
NT3	ルーシー - 2 号炉	NT4	モホフチェ 1 号炉	NT3	寧徳 - 4 号炉
NT3	ルブレイエ - 1 号炉	NT4	モホフチェ 2 号炉	NT3	馬鞍山 - 1 号炉
NT3	ルブレイエ - 2 号炉	NT4	ロストフ - 1 号炉	NT3	馬鞍山 - 2 号炉
NT3	ルブレイエ - 3 号炉	NT4	ロストフ - 2 号炉	NT3	泊 1 号機
NT3	ルブレイエ - 4 号炉	NT4	ロストフ - 3 号炉	NT3	泊 2 号機
NT3	ルプール炉	NT4	ロビーサー 1 号炉	NT3	泊 3 号機
NT3	レーニン炉	NT4	ロビーサー 2 号炉	NT3	美浜 1 号機
NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロブノ - 1 号炉	NT3	美浜 2 号機
NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノ - 2 号炉	NT3	美浜 3 号機
NT3	レモニス - 1 号炉	NT4	ロブノ - 3 号炉	NT3	福清 - 1 号炉
NT3	レモニス - 2 号炉	NT4	ロブノ - 4 号炉	NT3	福清 - 2 号炉
NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	ロブノ - 5 号炉	NT3	福清 - 3 号炉
NT4	アルメニア 1 号炉	NT4	田湾 - 1 号炉	NT3	福清 - 4 号炉
NT4	アルメニア 2 号炉	NT4	田湾 - 2 号炉	NT3	福清 - 5 号炉
NT4	カリニン - 1 号炉	NT4	南ウクライナー 1 号炉	NT3	福清 - 6 号炉
NT4	カリニン - 2 号炉	NT4	南ウクライナー 2 号炉	NT3	方家山 - 1 号炉
NT4	カリニン - 3 号炉	NT4	南ウクライナー 3 号炉	NT3	方家山 - 2 号炉
NT4	カリニン - 4 号炉	NT3	ロビンソン - 2 号炉	NT3	防城港 - 1 号炉
NT4	クダンクラム - 1 号炉	NT3	ワッツバー 1 号炉	NT3	防城港 - 2 号炉
NT4	クダンクラム - 2 号炉	NT3	ワッツバー 2 号炉	NT3	陽江 - 1 号炉
NT4	グライフスバルト 1 号炉	NT3	伊方 1 号機	NT3	陽江 - 2 号炉
NT4	グライフスバルト 2 号炉	NT3	伊方 2 号機	NT3	陽江 - 3 号炉
NT4	グライフスバルト 3 号炉	NT3	伊方 3 号機	NT3	陽江 - 4 号炉
NT4	グライフスバルト 4 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 1 号炉	NT3	嶺澳 - 1 号炉
NT4	グライフスバルト 5 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 2 号炉	NT3	嶺澳 - 2 号炉
NT4	グライフスバルト 6 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 3 号炉	NT3	嶺澳 - 3 号炉
NT4	ケセロフチェ 1 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 4 号炉	NT3	嶺澳 - 4 号炉
NT4	コズロドイ 1 号炉	NT3	蔚珍 - 5 号炉	NT3	b a s f - 1 号炉
NT4	コズロドイ 2 号炉	NT3	蔚珍 - 6 号炉	NT3	b a s f - 2 号炉
NT4	コズロドイ 3 号炉	NT3	玄海原子力 1 号炉	NT3	b r - 3 号炉
NT4	コズロドイ 4 号炉	NT3	玄海原子力 2 号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT4	コズロドイ 5 号炉	NT3	玄海原子力 3 号炉	NT3	c a r e m 25 号炉
NT4	コズロドイ 6 号炉	NT3	玄海原子力 4 号炉	NT3	c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT4	コラー 1 号炉	NT3	古里 - 1 号炉	NT3	e f d r - 50 号炉
NT4	コラー 2 号炉	NT3	古里 - 2 号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT4	コラー 3 号炉	NT3	古里 - 3 号炉	NT3	m h - 1 a 炉
NT4	コラー 4 号炉	NT3	古里 - 4 号炉	NT3	n e p - 1 号炉
NT4	ザポロジェ - 1 号炉	NT3	紅沿河 - 1 号炉	NT3	n e p - 2 号炉
NT4	ザポロジェ - 2 号炉	NT3	紅沿河 - 2 号炉	NT3	p m - 2 a 炉
NT4	ザポロジェ - 3 号炉	NT3	紅沿河 - 3 号炉	NT3	p m - 3 a 炉
NT4	ザポロジェ - 4 号炉	NT3	紅沿河 - 4 号炉	NT3	p n p p - 1 号炉
NT4	ザポロジェ - 5 号炉	NT3	高浜 1 号機	NT3	s l c 原型炉
NT4	ザポロジェ - 6 号炉	NT3	高浜 2 号機	NT3	s e l n i 炉
NT4	シュテンダーラー 1 号炉	NT3	高浜 3 号機	NT3	s m - 1 号炉
NT4	タータリアン炉	NT3	高浜 4 号機	NT3	s m - 1 a 号炉
NT4	テメリン - 1 号炉	NT3	新月城 - 1 号炉	NT3	t v a - 1 号炉
NT4	テメリン - 2 号炉	NT3	新古里 - 1 号炉	NT3	t v a - 2 号炉
NT4	ドコバニ - 1 号炉	NT3	新古里 - 2 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1 号炉
NT4	ドコバニ - 2 号炉	NT3	新古里 - 3 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3 号炉
NT4	ドコバニ - 3 号炉	NT3	秦山 - 1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4 号炉
NT4	ドコバニ - 4 号炉	NT3	秦山 - 2 - 1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5 号炉
NT4	ノボボロネジ - 1 号炉	NT3	秦山 - 2 - 2 号炉	NT3	w u p - 3 号炉
NT4	ノボボロネジ - 2 号炉	NT3	秦山 - 2 - 3 号炉	NT3	w u p - 4 号炉
NT4	ノボボロネジ - 3 号炉	NT3	秦山 - 2 - 4 号炉	NT3	w u p - 5 号炉
NT4	ノボボロネジ - 4 号炉	NT3	川内原子力 1 号機	NT3	w u p - 6 号炉
NT4	ノボボロネジ - 5 号炉	NT3	川内原子力 2 号機		
NT4	パクシュ - 1 号炉	NT3	大亜湾 - 1 号炉		
NT4	パクシュ - 2 号炉	NT3	大亜湾 - 2 号炉		
NT4	パクシュ - 3 号炉	NT3	大飯 1 号機		
NT4	パクシュ - 4 号炉	NT3	大飯 2 号機		
NT4	バラコボー 1 号炉				
NT4	バラコボー 2 号炉				

NT3 wyhl-1号炉
 NT3 wyhl-2号炉
 NT2 r-2号炉
 NT2 ra-5号炉
 NT2 rake-2号炉
 NT2 rg-1m号炉
 NT2 rp-0炉
 NT2 sm-1未臨界集合体
 NT2 sm-2号炉
 NT2 sperter-1号炉
 NT2 sperter-2号炉
 NT2 sperter-3号炉
 NT2 sr-1炉
 NT2 sroa炉
 NT2 tca (軽水臨界実験装置)
 NT2 tsr-2号炉
 NT2 twmr炉
 NT2 wnter炉
 NT2 wter炉
 NT2 wwr型炉
 NT3 ブダペスト訓練炉
 NT3 irtバグダッド炉
 NT3 irt-1 リビア炉
 NT3 lvr-15炉
 NT3 wwr-2炉
 NT3 wwr-k-アルマトイ炉
 NT3 wwr-k cf炉
 NT3 wwr-m-キエフ炉
 NT3 wwr-m-レニングラード炉
 NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
 NT3 wwr-s-カイロ炉
 NT3 wwr-s-タシセント炉
 NT3 wwr-s-ブカレスト炉
 NT3 wwr-s-ブダペスト炉
 NT3 wwr-s-ブラハ炉
 NT3 wwr-s-モスクワ炉
 NT3 wwr-z炉
 NT2 zlfir炉
 NT1 水素化物減速炉
 NT2 トパーズ炉
 NT2 トリガ型原子炉
 NT3 カルティニーppny炉
 NT3 ガルフ・トリガマーク3型炉
 NT3 コーネル・トリガマーク2型炉
 NT3 コロラド・トリガマーク3型炉
 NT3 ダウ・トリガマーク1型炉
 NT3 トリガ型テキサス炉
 NT3 トリガ型ブラジル炉
 NT3 トリガ型ベテラン炉
 NT3 トリガー1型アリゾナ炉
 NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
 NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉
 NT3 トリガー1型ハノーバー炉
 NT3 トリガー1型ハンフォード炉
 NT3 トリガー1型ミシガン炉
 NT3 トリガー2型イリノイ炉
 NT3 トリガー2型ウィーン炉
 NT3 トリガー2型カンザス炉
 NT3 トリガー2型ソウル炉
 NT3 トリガー2型ダラト炉
 NT3 トリガー2型バヴィア炉
 NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
 NT3 トリガー2型パンドン炉

NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
 NT3 トリガー2型ピテシュ・ss・core炉
 NT3 トリガー2型マインツ炉
 NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
 NT3 トリガー2型ローマ炉
 NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
 NT3 トリガー2型立教大学炉
 NT3 トリガー2型炉
 NT3 トリガー3型サラサル炉
 NT3 トリガー3型ソウル炉
 NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
 NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
 NT3 トリコ炉
 NT3 afrir炉
 NT3 atrpr炉
 NT3 fir-1号炉
 NT3 frf-2号炉
 NT3 frn炉
 NT3 lopra炉
 NT3 maerl炉
 NT3 nscr炉
 NT3 ostr炉
 NT3 prpr炉
 NT3 pstr炉
 NT3 rtp炉
 NT3 tricoii炉
 NT3 ucbrlr炉
 NT3 uwnr炉
 NT3 wsur炉
 NT2 acpr (円形炉心パルス) 炉
 NT2 anex炉
 NT2 nsrr (原子炉安全性研究) 炉
 NT2 stir炉
 NT2 szr型炉
 NT3 knk (カールスルーエ) 炉
 NT3 knk (カールスルーエ) - 2号炉
 NT2 xma-1号炉
 NT1 水冷却型原子炉
 NT2 アイオワutr-10炉
 NT2 アルゴノート型炉
 NT3 アテネ炉
 NT3 アルゴス炉
 NT3 アルゴノート炉
 NT3 クイーンメリー大学utr-b炉
 NT3 ジェイソン炉
 NT3 シュタルク炉
 NT3 ストラズブル・クロネンブルグ炉
 NT3 ネストール炉
 NT3 モアタ炉
 NT3 ユリス炉
 NT3 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinkil炉
 NT3 aegpr-10号炉
 NT3 arbil炉
 NT3 lfr炉
 NT3 ra-1号炉
 NT3 rb-2号炉
 NT3 rien-1号炉
 NT3 srrecutr-100炉
 NT3 uftlr炉
 NT3 urr炉
 NT3 vpi-utr-10炉
 NT2 アンナ炉
 NT2 エヴァ炉
 NT2 オシリス炉

NT2 オルフェ炉
 NT2 カミニ炉
 NT2 サイラス炉
 NT2 サファリ-1号炉
 NT2 トリガ型原子炉
 NT3 カルティニーppny炉
 NT3 ガルフ・トリガマーク3型炉
 NT3 コーネル・トリガマーク2型炉
 NT3 コロラド・トリガマーク3型炉
 NT3 ダウ・トリガマーク1型炉
 NT3 トリガ型テキサス炉
 NT3 トリガ型ブラジル炉
 NT3 トリガ型ベテラン炉
 NT3 トリガー1型アリゾナ炉
 NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
 NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉
 NT3 トリガー1型ハノーバー炉
 NT3 トリガー1型ハンフォード炉
 NT3 トリガー1型ミシガン炉
 NT3 トリガー2型イリノイ炉
 NT3 トリガー2型ウィーン炉
 NT3 トリガー2型カンザス炉
 NT3 トリガー2型ソウル炉
 NT3 トリガー2型ダラト炉
 NT3 トリガー2型バヴィア炉
 NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
 NT3 トリガー2型パンドン炉
 NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
 NT3 トリガー2型ピテシュ・ss・core炉
 NT3 トリガー2型マインツ炉
 NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
 NT3 トリガー2型ローマ炉
 NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
 NT3 トリガー2型立教大学炉
 NT3 トリガー2型炉
 NT3 トリガー3型サラサル炉
 NT3 トリガー3型ソウル炉
 NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
 NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
 NT3 トリコ炉
 NT3 afrir炉
 NT3 atrpr炉
 NT3 fir-1号炉
 NT3 frf-2号炉
 NT3 frn炉
 NT3 lopra炉
 NT3 maerl炉
 NT3 nscr炉
 NT3 ostr炉
 NT3 prpr炉
 NT3 pstr炉
 NT3 rtp炉
 NT3 tricoii炉
 NT3 ucbrlr炉
 NT3 uwnr炉
 NT3 wsur炉
 NT2 プルニマー3号炉
 NT2 プール型原子炉
 NT3 アガタ炉
 NT3 アストラ炉
 NT3 アプサラ炉
 NT3 アボガドロrs-1号炉
 NT3 イアン-rl号炉
 NT3 イシス炉

NT3 オパール炉
NT3 カブリ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク3型炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 シロエツト炉
NT3 シロエ炉
NT3 スヴィエルク r-2号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スローボーク型炉
NT4 スローボーク rmc 炉
NT4 スローボーク src 炉
NT4 スローボーク・アルバータ炉
NT4 スローボーク・オタワ炉
NT4 スローボーク・ダルジー炉
NT4 スローボーク・トロント炉
NT4 スローボーク・モナ炉
NT4 スローボーク・モントリオール炉
NT4 スローボーク・wnre 炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリトン炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 パーン炉
NT3 フーバス炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリア炉
NT3 マリーラ炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 メルジーネ-1号炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナrech-1号炉
NT3 リド炉
NT3 ロ・アギーレrech-2号炉
NT3 東芝原子炉 (ttr-1)
NT3 armf-1号炉
NT3 atrc 炉
NT3 bawtr 炉
NT3 ber-2号炉
NT3 br r 炉
NT3 bsr-1号炉
NT3 bsr-2号炉
NT3 carr 炉
NT3 cmrr 炉
NT3 cp-6号炉
NT3 dr-2号炉
NT3 etrc 炉
NT3 etrr-2号炉
NT3 fmrb 炉
NT3 fnr 炉
NT3 frg-1号炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-1号炉
NT3 frm 炉
NT3 frm-ii 炉
NT3 frn 炉
NT3 ga シオアベッシー. 炉
NT3 gtr 炉
NT3 hanaro (先進の高中性子束) 炉
NT3 hor 炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 iear-1号炉
NT3 ihni-1号炉

NT3 ir-100 炉
NT3 ir l 炉
NT3 ir r-1号炉
NT3 ir t 炉
NT3 ir t-ソフィア炉
NT3 ir t-2000ジャカルタ炉
NT3 ir t-2000モスクワ炉
NT3 ir t-c 炉
NT3 ir t-dprk 炉
NT3 ir t-f 炉
NT3 ivv-2m 炉
NT3 ivv-7 炉
NT3 jen 炉
NT3 jen-1号炉
NT3 jen-2号炉
NT3 jrr-3号改造炉
NT3 jrr-4号炉
NT3 jrt r 炉
NT3 kur (京都大学研究用原子) 炉
NT3 lpr 炉
NT3 lptr 炉
NT3 lr-0 炉
NT3 ltir 炉
NT3 mn r 炉
NT3 nscr 炉
NT3 nur 炉
NT3 osur 炉
NT3 par-1号炉
NT3 pik 物理モデル炉
NT3 prpr 炉
NT3 prr-1号炉
NT3 pstr 炉
NT3 ptr 炉
NT3 pur-1号炉
NT3 r2-0号炉
NT3 ra-10号炉
NT3 ra-6号炉
NT3 ra-8号炉
NT3 rbm 炉
NT3 rinsc 炉
NT3 ritmo 炉
NT3 rp-10号炉
NT3 rts-1号炉
NT3 rv-1号炉
NT3 saphir 炉
NT3 sper t-4号炉
NT3 spriae 炉
NT3 sprr-300 炉
NT3 stek 炉
NT3 stir 炉
NT3 thetis 炉
NT3 thor 炉
NT3 tr-1号炉
NT3 tr-2号炉
NT3 trr-1号炉
NT3 tz 炉
NT3 tz2 炉
NT3 uknr 炉
NT3 umne-1号炉
NT3 umrr 炉
NT3 utrr 炉
NT3 uvar 炉
NT3 uwnr 炉
NT3 vr-1号炉
NT3 wpir 炉
NT3 wsur 炉
NT3 xapr 炉 (西安パルス炉)
NT2 ペガーズ炉

NT2 ペギー炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ボロネジast-500 炉
NT2 ボーラックス-1号炉
NT2 ボーラックス-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 ミール炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナー-1号炉
NT3 イグナリナー-2号炉
NT3 クルスク-1号炉
NT3 クルスク-2号炉
NT3 クルスク-3号炉
NT3 クルスク-4号炉
NT3 スモレンスク-1号炉
NT3 スモレンスク-2号炉
NT3 スモレンスク-3号炉
NT3 チェルノブイリ-1号炉
NT3 チェルノブイリ-2号炉
NT3 チェルノブイリ-3号炉
NT3 チェルノブイリ-4号炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ベロヤルスク-1号炉
NT3 ベロヤルスク-2号炉
NT3 レニングラード-1号炉
NT3 レニングラード-2号炉
NT3 レニングラード-3号炉
NT3 レニングラード-4号炉
NT3 aps 炉
NT3 n 炉
NT3 rpt 炉
NT3 uwtr 炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ail-77 炉
NT3 ber-2号炉
NT3 byu l-77 炉
NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 dr-1号炉
NT3 frf 炉
NT3 hre-2 炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 kewb 炉
NT3 kstr 炉
NT3 ncs cr-1号炉
NT3 prnc-1-77 炉
NT3 supo 炉
NT3 wrrr 炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-2号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミー-2号炉
NT3 オイスター・クリーク-1号炉
NT3 オルキルト-1号炉

NT3 オルキルオートー2号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフー1号炉
NT3 グラント・ガルフー2号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントンー1号炉
NT3 クリントンー2号炉
NT3 クワッド・シティーズー1号炉
NT3 クワッド・シティーズー2号炉
NT3 グンドレミンゲンー2号炉
NT3 グンドレミンゲンー3号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー1号炉
NT3 サスケハナー2号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマーー1号炉
NT3 ジンマーー2号炉
NT3 スカジットー1号炉
NT3 スカジットー2号炉
NT3 ダグラスポイントー1号炉
NT3 ダグラスポイントー2号炉
NT3 タラプルーー1号炉
NT3 タラプルーー2号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルドー1号炉
NT3 ドレスデンー1号炉
NT3 ドレスデンー2号炉
NT3 ドレスデンー3号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイントー1号炉
NT3 ナインマイルポイントー2号炉
NT3 ハーツビルー1号炉
NT3 ハーツビルー2号炉
NT3 ハーツビルー3号炉
NT3 ハーツビルー4号炉
NT3 バスファインダー炉
NT3 ハッチー1号炉
NT3 ハッチー2号炉
NT3 パーセバックー1号炉
NT3 パーセバックー2号炉
NT3 パートンー1号炉
NT3 パートンー2号炉
NT3 パートンー3号炉
NT3 パートンー4号炉
NT3 パーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ビルグリムー1号炉
NT3 ビーチ・ボトムー2号炉
NT3 ビーチ・ボトムー3号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベントー1号炉
NT3 フィップスベントー2号炉
NT3 フィリップスブルグー1号炉
NT3 フォルスマルクー1号炉
NT3 フォルスマルクー2号炉
NT3 フォルスマルクー3号炉
NT3 ブラウンフェリーー1号炉
NT3 ブラウンフェリーー2号炉
NT3 ブラウンフェリーー3号炉

NT3 ブラックフォックスー1号炉
NT3 ブラックフォックスー2号炉
NT3 ブランズウィックー1号炉
NT3 ブランズウィックー2号炉
NT3 プルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリーー1号炉
NT3 ペリーー1号炉
NT3 ペリーー2号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリークー1号炉
NT3 ホープクリークー2号炉
NT3 ボルサ・チカー1号炉
NT3 ボルサ・チカー2号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレバブルグ炉
NT3 ミルストーンー1号炉
NT3 メンドシノー1号炉
NT3 メンドシノー2号炉
NT3 モンタギューー1号炉
NT3 モンタギューー2号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロー1号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロー2号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー1号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー2号炉
NT3 ラサールー1号炉
NT3 ラサールー2号炉
NT3 リバーベンドー1号炉
NT3 リバーベンドー2号炉
NT3 リメリックー1号炉
NT3 リメリックー2号炉
NT3 リングハルスー1号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山ー1号炉
NT3 金山ー2号炉
NT3 国聖ー1号炉
NT3 国聖ー2号炉
NT3 志賀原子力1号機
NT3 志賀原子力2号機
NT3 女川原子力1号機
NT3 女川原子力2号機
NT3 女川原子力3号機
NT3 島根原子力1号機
NT3 島根原子力2号機
NT3 島根原子力3号機
NT3 東海第二2号機
NT3 東通ー1号炉
NT3 敦賀1号機
NT3 柏崎刈羽原子力1号機
NT3 柏崎刈羽原子力2号機
NT3 柏崎刈羽原子力3号機
NT3 柏崎刈羽原子力4号機
NT3 柏崎刈羽原子力5号機
NT3 柏崎刈羽原子力6号機
NT3 柏崎刈羽原子力7号機
NT3 浜岡原子力1号機
NT3 浜岡原子力2号機
NT3 浜岡原子力3号機
NT3 浜岡原子力4号機
NT3 浜岡原子力5号機
NT3 福島第一原子力1号機
NT3 福島第一原子力2号機
NT3 福島第一原子力3号機
NT3 福島第一原子力4号機
NT3 福島第一原子力5号機
NT3 福島第一原子力6号機

NT3 福島第二原子力1号機
NT3 福島第二原子力2号機
NT3 福島第二原子力3号機
NT3 福島第二原子力4号機
NT3 龍門ー1号炉
NT3 龍門ー2号炉
NT3 ebwr 炉
NT3 enelー4号炉
NT3 err 炉
NT3 ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT3 hdr 炉
NT3 jpd r (動力試験炉) 改造炉
NT3 jpd r (動力試験) 炉
NT3 lacbwr 炉
NT3 okgー1号炉
NT3 okgー2号炉
NT3 okgー3号炉
NT3 rweーバイエルンヴェルク炉
NT3 slー1号炉
NT3 vbwr 炉
NT3 vkー50 (ウリャノフスク) 炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社)ー2号炉
NT2 aarr 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
NT2 acpr (円形炉心パルス) 炉
NT2 astr 炉
NT2 atr 炉
NT2 atsr 炉
NT2 brー02号炉
NT2 brー2号炉
NT2 entclw s r (light water subcritical reactor) 炉
NT2 esada-ves r 炉
NT2 et r (工学試験) 炉
NT2 ev s r 炉
NT2 ewgー1号炉
NT2 getr 炉
NT2 hclwr 型炉
NT2 hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT2 hfir (定常中性子源) 炉
NT2 hfr (高中性子束) 炉
NT2 hwlwr 型炉
NT3 ジェンティリーー1号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 jatr (ふげん) 炉
NT2 igr 炉
NT2 jmr (材料試験) 炉
NT2 kuhfr (京都大学高中性子束) 炉
NT2 lit r 炉
NT2 mnsr 型炉
NT3 ガルーー1号炉
NT3 entcmnsr (miniature neutron source reactor) 炉
NT3 mnsr-ciae (北京) 炉
NT3 mnsr-sd (山東) 炉
NT3 mnsr-sh (上海) 炉
NT3 mnsr-sz (深圳) 炉
NT3 nirrー1号炉
NT3 par rー2号炉
NT3 srrー1号炉
NT2 mrr 炉
NT2 mtr (材料試験) 炉

NT2	m u r r 炉	NT3	キウオーニ炉	NT3	ジーナー 1 号炉
NT2	n e t r 炉	NT3	キャラウェイー 1 号炉	NT3	スターリングー 1 号炉
NT2	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3	キャラウェイー 2 号炉	NT3	スターリングー 2 号炉
NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3	クアニカシーー 1 号炉	NT3	スリーマイル・アイランドー 1 号炉
NT2	n t r 炉	NT3	クアニカシーー 2 号炉	NT3	スリーマイル・アイランドー 2 号炉
NT2	o r r 炉	NT3	クックー 1 号炉	NT3	セーレムー 1 号炉
NT2	o w r 炉	NT3	クックー 2 号炉	NT3	セーレムー 2 号炉
NT2	p b r 炉	NT3	クバーグー 1 号炉	NT3	セコイヤー 1 号炉
NT2	p w r (加圧水型原子) 炉	NT3	クバーグー 2 号炉	NT3	セコイヤー 2 号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワシー 1 号炉	NT3	グラブリーヌー 1 号炉	NT3	ソリーター 1 号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワシー 2 号炉	NT3	グラブリーヌー 2 号炉	NT3	ターキー・ポイントー 3 号炉
NT3	アギーレ炉	NT3	グラブリーヌー 3 号炉	NT3	ターキー・ポイントー 4 号炉
NT3	アスコー 1 号炉	NT3	グラブリーヌー 4 号炉	NT3	タイロンー 1 号炉
NT3	アスコー 2 号炉	NT3	グラブリーヌー 5 号炉	NT3	タイロンー 2 号炉
NT3	アトランティックー 1 号炉	NT3	グラブリーヌー 6 号炉	NT3	ダンピエールー 1 号炉
NT3	アトランティックー 2 号炉	NT3	グリーンウッドー 2 号炉	NT3	ダンピエールー 2 号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 1 号炉	NT3	グリーンウッドー 3 号炉	NT3	ダンピエールー 3 号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 2 号炉	NT3	グリーンカウティー炉	NT3	ダンピエールー 4 号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 3 号炉	NT3	クリスタルリバーー 3 号炉	NT3	チアンジュ炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 4 号炉	NT3	クリスタルリバーー 4 号炉	NT3	チアンジュー 2 号炉
NT3	アルマラスー 1 号炉	NT3	クリュアスー 1 号炉	NT3	チアンジュー 3 号炉
NT3	アルマラスー 2 号炉	NT3	クリュアスー 2 号炉	NT3	チェロキーー 1 号炉
NT3	アングラー 1 号炉	NT3	クリュアスー 3 号炉	NT3	チェロキーー 2 号炉
NT3	アングラー 2 号炉	NT3	クリュアスー 4 号炉	NT3	チェロキーー 3 号炉
NT3	アングラー 3 号炉	NT3	クルスコ炉	NT3	チャシュマー 1 号炉
NT3	イエロークリークー 1 号炉	NT3	グロインデ炉	NT3	チャシュマー 2 号炉
NT3	イエロークリークー 2 号炉	NT3	ゲスゲン炉	NT3	チャシュマー 3 号炉
NT3	イザールー 2 号炉	NT3	コネチカット・ヤンキー炉	NT3	ディアブロ・キャニオンー 1 号炉
NT3	イランー 1 号炉	NT3	コマンチェ・ピークー 1 号炉	NT3	ディアブロ・キャニオンー 2 号炉
NT3	イランー 2 号炉	NT3	コマンチェ・ピークー 2 号炉	NT3	デービス・ベッサー 1 号炉
NT3	インディアン・ポイントー 1 号炉	NT3	ゴルフエッシュー 1 号炉	NT3	デービス・ベッサー 2 号炉
NT3	インディアン・ポイントー 2 号炉	NT3	ゴルフエッシュー 2 号炉	NT3	デービス・ベッサー 3 号炉
NT3	インディアン・ポイントー 3 号炉	NT3	ザイオンー 1 号炉	NT3	トリカスタンー 1 号炉
NT3	ウェスティングハウス社標準炉	NT3	ザイオンー 2 号炉	NT3	トリカスタンー 2 号炉
NT3	ウォーターフォードー 3 号炉	NT3	サイズウェルー b 炉	NT3	トリカスタンー 3 号炉
NT3	ウォーターフォードー 4 号炉	NT3	サウス・テキサスー 1 号炉	NT3	トリカスタンー 4 号炉
NT3	ウルフ・クリークー 1 号炉	NT3	サウス・テキサスー 2 号炉	NT3	トリリョー 1 号炉
NT3	ウンターペーザー炉	NT3	サックストン炉	NT3	トロージャン炉
NT3	エムスラント炉	NT3	サバンナ炉	NT3	ドールー 1 号炉
NT3	エリー湖-1 号炉	NT3	サマー 1 号炉	NT3	ドールー 2 号炉
NT3	エリー湖-2 号炉	NT3	サリーー 1 号炉	NT3	ドールー 3 号炉
NT3	オクテムベリヤンー 2 号炉	NT3	サリーー 2 号炉	NT3	ドールー 4 号炉
NT3	オコニーー 1 号炉	NT3	サリーー 3 号炉	NT3	ネッカーー 1 号炉
NT3	オコニーー 2 号炉	NT3	サリーー 4 号炉	NT3	ネッカーー 2 号炉
NT3	オコニーー 3 号炉	NT3	サンタルバンー 1 号炉	NT3	ノイボッツー 1 号炉
NT3	オットー・ハーン炉	NT3	サンタルバンー 2 号炉	NT3	ノイボッツー 2 号炉
NT3	オブリッヒハイム炉	NT3	サン・オノフレー 1 号炉	NT3	ノージャンー 1 号炉
NT3	オルキルオートー 3 号炉	NT3	サン・オノフレー 2 号炉	NT3	ノージャンー 2 号炉
NT3	カットノンー 1 号炉	NT3	サン・オノフレー 3 号炉	NT3	ノースアンナー 1 号炉
NT3	カットノンー 2 号炉	NT3	サン・デザートー 1 号炉	NT3	ノースアンナー 2 号炉
NT3	カットノンー 3 号炉	NT3	サン・デザートー 2 号炉	NT3	ノースアンナー 3 号炉
NT3	カットノンー 4 号炉	NT3	サン・ローランー b 1 号炉	NT3	ノースアンナー 4 号炉
NT3	カトバー 1 号炉	NT3	サン・ローランー b 2 号炉	NT3	ノースコーストー 1 号炉
NT3	カトバー 2 号炉	NT3	シーブルックー 1 号炉	NT3	パイロンー 1 号炉
NT3	カルバートクリフスー 1 号炉	NT3	シーブルックー 2 号炉	NT3	パイロンー 2 号炉
NT3	カルバートクリフスー 2 号炉	NT3	ジェームス・ポーター 1 号炉	NT3	パット炉
NT3	カルフーンー 1 号炉	NT3	ジェームス・ポーター 2 号炉	NT3	ハムウェントロップ炉
NT3	カルフーンー 2 号炉	NT3	SHIPPING ポート炉	NT3	ハリスー 1 号炉
		NT3	シノンー b 2 号炉	NT3	ハリスー 2 号炉
		NT3	シノンー b 3 号炉	NT3	ハリスー 3 号炉
		NT3	シノンー b 4 号炉	NT3	ハリスー 4 号炉
		NT3	シノンー b 1 号炉	NT3	パリセードー 1 号炉
		NT3	シボーー 1 号炉	NT3	パリュエルー 1 号炉
		NT3	シボーー 2 号炉	NT3	パリュエルー 2 号炉
		NT3	シュターデ炉	NT3	パリュエルー 3 号炉
		NT3	ショー a 号炉	NT3	パリュエルー 4 号炉
		NT3	ショー b - 1 号炉		
		NT3	ショー b - 2 号炉		

NT3 パロ・ヴェルデー 1 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 2 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 3 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 4 号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー 5 号炉
 NT3 バンドロース 2 号炉
 NT3 ハンビッ 1 号炉
 NT3 ハンビッ 2 号炉
 NT3 ハンビッ 3 号炉
 NT3 ハンビッ 4 号炉
 NT3 ハンビッ 5 号炉
 NT3 ハンビッ 6 号炉
 NT3 パンリ 1 号炉
 NT3 パンリ 2 号炉
 NT3 パンリ 3 号炉
 NT3 パーキンス 1 号炉
 NT3 パーキンス 2 号炉
 NT3 パーキンス 3 号炉
 NT3 ビブリス 1 号炉
 NT3 ビブリス 2 号炉
 NT3 ビブリス 3 号炉
 NT3 ビブリス 4 号炉
 NT3 ビュジェイ 2 号炉
 NT3 ビュジェイ 3 号炉
 NT3 ビュジェイ 4 号炉
 NT3 ビュジェイ 5 号炉
 NT3 ビルグリム 2 号炉
 NT3 ビルグリム 3 号炉
 NT3 ビーバーパレー 1 号炉
 NT3 ビーバーパレー 2 号炉
 NT3 ファーリー 1 号炉
 NT3 ファーリー 2 号炉
 NT3 ファーンウム 1 号炉
 NT3 ファーンウム 2 号炉
 NT3 フィリップスブルグ 2 号炉
 NT3 フェッセンハイム 1 号炉
 NT3 フェッセンハイム 2 号炉
 NT3 フォークドリバー 1 号炉
 NT3 フラマンビル 1 号炉
 NT3 フラマンビル 2 号炉
 NT3 フラマンビル 3 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズ 1 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズ 2 号炉
 NT3 ブレードウッド 1 号炉
 NT3 ブレードウッド 2 号炉
 NT3 プレリー・アイランド 1 号炉
 NT3 プレリー・アイランド 2 号炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブ 1 号炉
 NT4 コシュコノング 1 号炉
 NT3 ヘイブ 2 号炉
 NT4 コシュコノング 2 号炉
 NT3 ベツナウ 1 号炉
 NT3 ベツナウ 2 号炉
 NT3 ペブルスプリングス 1 号炉
 NT3 ペブルスプリングス 2 号炉
 NT3 ベルビル 1 号炉
 NT3 ベルビル 2 号炉
 NT3 ベルフォンテ 1 号炉
 NT3 ベルフォンテ 2 号炉
 NT3 ボイント・ビーチ 1 号炉
 NT3 ボイント・ビーチ 2 号炉
 NT3 ボルセラ炉
 NT3 マーブル・ヒル 1 号炉
 NT3 マーブル・ヒル 2 号炉
 NT3 マクガイヤー 1 号炉
 NT3 マクガイヤー 2 号炉
 NT3 マリブ 1 号炉

NT3 ミッドランド 1 号炉
 NT3 ミッドランド 2 号炉
 NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT3 ミルストン 2 号炉
 NT3 ミルストン 3 号炉
 NT3 むつ炉
 NT3 メイン・ヤンキー炉
 NT3 ヤンキーロー号炉
 NT3 ラインスベルグ akw 1 号炉
 NT3 ランチェ・セコ 1 号炉
 NT3 リングハルス 2 号炉
 NT3 リングハルス 3 号炉
 NT3 リングハルス 4 号炉
 NT3 ルーシー 1 号炉
 NT3 ルーシー 2 号炉
 NT3 ルブレイエ 1 号炉
 NT3 ルブレイエ 2 号炉
 NT3 ルブレイエ 3 号炉
 NT3 ルブレイエ 4 号炉
 NT3 ルブール炉
 NT3 レーニン炉
 NT3 レオニード・ブレジネフ炉
 NT3 レメルシェン炉
 NT3 レモニス 1 号炉
 NT3 レモニス 2 号炉
 NT3 ロシア型加圧水型炉
 NT4 アルメニア 1 号炉
 NT4 アルメニア 2 号炉
 NT4 カリーニン 1 号炉
 NT4 カリーニン 2 号炉
 NT4 カリーニン 3 号炉
 NT4 カリーニン 4 号炉
 NT4 クダシラム 1 号炉
 NT4 クダシラム 2 号炉
 NT4 グライフスバルト 1 号炉
 NT4 グライフスバルト 2 号炉
 NT4 グライフスバルト 3 号炉
 NT4 グライフスバルト 4 号炉
 NT4 グライフスバルト 5 号炉
 NT4 グライフスバルト 6 号炉
 NT4 ケセロフチェ 1 号炉
 NT4 コズロイ 1 号炉
 NT4 コズロイ 2 号炉
 NT4 コズロイ 3 号炉
 NT4 コズロイ 4 号炉
 NT4 コズロイ 5 号炉
 NT4 コズロイ 6 号炉
 NT4 コー 1 号炉
 NT4 コー 2 号炉
 NT4 コー 3 号炉
 NT4 コー 4 号炉
 NT4 ザボロジェ 1 号炉
 NT4 ザボロジェ 2 号炉
 NT4 ザボロジェ 3 号炉
 NT4 ザボロジェ 4 号炉
 NT4 ザボロジェ 5 号炉
 NT4 ザボロジェ 6 号炉
 NT4 シュテンダー 1 号炉
 NT4 タータリアン炉
 NT4 テメリン 1 号炉
 NT4 テメリン 2 号炉
 NT4 ドコバニ 1 号炉
 NT4 ドコバニ 2 号炉
 NT4 ドコバニ 3 号炉
 NT4 ドコバニ 4 号炉
 NT4 ノボボロネジ 1 号炉
 NT4 ノボボロネジ 2 号炉
 NT4 ノボボロネジ 3 号炉
 NT4 ノボボロネジ 4 号炉

NT4 ノボボロネジ 5 号炉
 NT4 バクシュ 1 号炉
 NT4 バクシュ 2 号炉
 NT4 バクシュ 3 号炉
 NT4 バクシュ 4 号炉
 NT4 バラコボ 1 号炉
 NT4 バラコボ 2 号炉
 NT4 バラコボ 3 号炉
 NT4 バラコボ 4 号炉
 NT4 フメリヌイーツィクイイ (khemnitskij) 1 号炉
 NT4 フメリヌイーツィクイイ (khemnitskij) 2 号炉
 NT4 フラグアー 1 号炉
 NT4 ブラフトヴィツェ 1 号炉
 NT4 ボフニチェ v 1 号炉
 NT4 ボフニチェ v 2 号炉
 NT4 モホフチェ 1 号炉
 NT4 モホフチェ 2 号炉
 NT4 ロストフ 1 号炉
 NT4 ロストフ 2 号炉
 NT4 ロストフ 3 号炉
 NT4 ロビーサー 1 号炉
 NT4 ロビーサー 2 号炉
 NT4 ロブノ 1 号炉
 NT4 ロブノ 2 号炉
 NT4 ロブノ 3 号炉
 NT4 ロブノ 4 号炉
 NT4 ロブノ 5 号炉
 NT4 田湾 1 号炉
 NT4 田湾 2 号炉
 NT4 南ウクライナ 1 号炉
 NT4 南ウクライナ 2 号炉
 NT4 南ウクライナ 3 号炉
 NT3 ロビンソン 2 号炉
 NT3 ワッツバー 1 号炉
 NT3 ワッツバー 2 号炉
 NT3 伊方 1 号機
 NT3 伊方 2 号機
 NT3 伊方 3 号機
 NT3 蔚珍 (ulchin) 1 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 2 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 3 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 4 号炉
 NT3 蔚珍 5 号炉
 NT3 蔚珍 6 号炉
 NT3 玄海原子力 1 号炉
 NT3 玄海原子力 2 号炉
 NT3 玄海原子力 3 号炉
 NT3 玄海原子力 4 号炉
 NT3 古里 1 号炉
 NT3 古里 2 号炉
 NT3 古里 3 号炉
 NT3 古里 4 号炉
 NT3 紅沿河 1 号炉
 NT3 紅沿河 2 号炉
 NT3 紅沿河 3 号炉
 NT3 紅沿河 4 号炉
 NT3 高浜 1 号機
 NT3 高浜 2 号機
 NT3 高浜 3 号機
 NT3 高浜 4 号機
 NT3 新月城 1 号炉
 NT3 新古里 1 号炉
 NT3 新古里 2 号炉
 NT3 新古里 3 号炉
 NT3 秦山 1 号炉
 NT3 秦山 2-1 号炉
 NT3 秦山 2-2 号炉
 NT3 秦山 2-3 号炉

NT3 秦山－2－4号炉
NT3 川内原子力1号機
NT3 川内原子力2号機
NT3 大亜湾－1号炉
NT3 大亜湾－2号炉
NT3 大飯1号機
NT3 大飯2号機
NT3 大飯3号機
NT3 大飯4号機
NT3 長江－1号炉
NT3 長江－2号炉
NT3 敦賀2号機
NT3 寧徳－1号炉
NT3 寧徳－2号炉
NT3 寧徳－3号炉
NT3 寧徳－4号炉
NT3 馬鞍山－1号炉
NT3 馬鞍山－2号炉
NT3 泊1号機
NT3 泊2号機
NT3 泊3号機
NT3 美浜1号機
NT3 美浜2号機
NT3 美浜3号機
NT3 福清－1号炉
NT3 福清－2号炉
NT3 福清－3号炉
NT3 福清－4号炉
NT3 福清－5号炉
NT3 福清－6号炉
NT3 方家山－1号炉
NT3 方家山－2号炉
NT3 防城港－1号炉
NT3 防城港－2号炉
NT3 陽江－1号炉
NT3 陽江－2号炉
NT3 陽江－3号炉
NT3 陽江－4号炉
NT3 嶺澳－1号炉
NT3 嶺澳－2号炉
NT3 嶺澳－3号炉
NT3 嶺澳－4号炉
NT3 b a s f－1号炉
NT3 b a s f－2号炉
NT3 b r－3号炉
NT3 b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT3 c a r e m 25号炉
NT3 c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT3 e f d r－50号炉
NT3 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT3 m h－1a 炉
NT3 n e p－1号炉
NT3 n e p－2号炉
NT3 p m－2a 炉
NT3 p m－3a 炉
NT3 p n p p－1号炉
NT3 s l c 原型炉
NT3 s e l n i 炉
NT3 s m－1号炉
NT3 s m－1a 号炉
NT3 t v a－1号炉
NT3 t v a－2号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－1号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－3号炉

NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－4号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－5号炉
NT3 w u p－3号炉
NT3 w u p－4号炉
NT3 w u p－5号炉
NT3 w u p－6号炉
NT3 w y h l－1号炉
NT3 w y h l－2号炉
NT2 r－2号炉
NT2 r a－5号炉
NT2 r g－1m号炉
NT2 s m－2号炉
NT2 s p e r t－2号炉
NT2 s p e r t－3号炉
NT2 s r－1炉
NT2 s r－3p 炉
NT2 s r－o a 炉
NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 t s r－2号炉
NT2 w n t r 炉
NT2 w t r 炉
NT2 w w r 型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r t－1 リビア炉
NT3 l v r－15号炉
NT3 w w r－2炉
NT3 w w r－k－アルマトイ炉
NT3 w w r－k c f 炉
NT3 w w r－m－キエフ炉
NT3 w w r－m－レニングラード炉
NT3 w w r－s m－ロッセンドルフ炉
NT3 w w r－s－カイロ炉
NT3 w w r－s－タシケント炉
NT3 w w r－s－ブカレスト炉
NT3 w w r－s－ブダペスト炉
NT3 w w r－s－ブラハ炉
NT3 w w r－s－モスクワ炉
NT3 w w r－z 炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z r－6号炉
NT1 生産炉
NT2 プルトニウム生産炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 コールダホールa－1号炉
NT3 コールダホールa－2号炉
NT3 コールダホールb－3号炉
NT3 コールダホールb－4号炉
NT3 チェペルクロス－1号炉
NT3 チェペルクロス－2号炉
NT3 チェペルクロス－3号炉
NT3 チェペルクロス－4号炉
NT3 ハンフォード生産炉
NT3 g－1号炉
NT3 g－2号炉
NT3 g－3号炉
NT3 n 炉
NT2 特別生産型炉
NT3 c 炉
NT3 k 炉
NT3 l 炉
NT3 p 炉
NT3 r 炉
NT2 r t r 炉
NT2 s r－305号炉
NT1 増殖炉

NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 f b r 型炉
NT3 カルパッカム p f b r 炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 a i p f r 炉
NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT3 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT4 エンリコ・フェルミ－1号炉
NT4 カルパッカム l m f b r 炉
NT4 クリンチリバー高速増殖炉
NT4 シニア－2号炉
NT4 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT4 ビーナス炉
NT4 フェニックス炉
NT4 ベロヤルスク－3号炉
NT4 ベロヤルスク－4号炉
NT4 もんじゅ
NT4 ラプソディー炉
NT4 常陽炉
NT4 b n－1600号炉
NT4 b n－350号炉
NT4 b n－1200号炉
NT4 b o r－60 (ウリヤノフスク) 炉
NT4 c d f r (商用実証高速) 炉
NT4 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT4 e b r－1号炉
NT4 e b r－2号炉
NT4 p f r (高速増殖原型) 炉
NT4 p l b r 炉
NT4 s b r－1号炉
NT4 s b r－2号炉
NT4 s b r－5号炉
NT4 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 p e c ブラシモン炉
NT1 脱塩炉
NT2 b n－350号炉
NT1 天然ウラン原子炉
NT2 アキロン炉
NT2 アトーチャー－1号炉
NT2 アトーチャー－2号炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 オグスタ炉
NT2 カイガー－1号炉
NT2 カイガー－2号炉
NT2 カクラパー－1号炉
NT2 カクラパー－2号炉
NT2 カルパッカム－1号炉
NT2 カルパッカム－2号炉
NT2 グリープ炉
NT2 コルドバ炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジェンティリー－1号炉
NT2 ジェンティリー－2号炉
NT2 ジープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン－1号炉
NT2 ダーリントン－2号炉
NT2 ダーリントン－3号炉
NT2 ダーリントン－4号炉
NT2 チェルナボダー－1号炉

NT2 チェルナボーダー 2 号炉
 NT2 ドルーバ炉
 NT2 ナローラー 1 号炉
 NT2 ナローラー 2 号炉
 NT2 ビッカリングー 1 号炉
 NT2 ビッカリングー 2 号炉
 NT2 ビッカリングー 3 号炉
 NT2 ビッカリングー 4 号炉
 NT2 ビッカリングー 5 号炉
 NT2 ビッカリングー 6 号炉
 NT2 ビッカリングー 7 号炉
 NT2 ビッカリングー 8 号炉
 NT2 ブルースー 1 号炉
 NT2 ブルースー 2 号炉
 NT2 ブルースー 3 号炉
 NT2 ブルースー 4 号炉
 NT2 ブルースー 5 号炉
 NT2 ブルースー 6 号炉
 NT2 ブルースー 7 号炉
 NT2 ブルースー 8 号炉
 NT2 ボイント・ルブロー 1 号炉
 NT2 ボイント・ルブロー 2 号炉
 NT2 ボフニチェア 1 号炉
 NT2 ボフニチェア 2 号炉
 NT2 マグノックス型炉
 NT3 ウィルファ炉
 NT3 オールドベリナー a 炉
 NT3 コールダホール a 1 号炉
 NT3 コールダホール a 2 号炉
 NT3 コールダホール b 3 号炉
 NT3 コールダホール b 4 号炉
 NT3 サイズウェル a 炉
 NT3 ダンジネス a 炉
 NT3 チェペルクロス 1 号炉
 NT3 チェペルクロス 2 号炉
 NT3 チェペルクロス 3 号炉
 NT3 チェペルクロス 4 号炉
 NT3 トロースフィニド 1 号炉
 NT3 ハンターストン a 炉
 NT3 パークレー 1 号炉
 NT3 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT3 ブラッドウェル 1 号炉
 NT3 ラティナー炉
 NT3 東海第二 1 号機
 NT2 マリウス炉
 NT2 モンダレー e l 1 号炉
 NT2 モンダレー e l 2 号炉
 NT2 ラジャスタン 1 号炉
 NT2 ラジャスタン 2 号炉
 NT2 ラジャスタン 3 号炉
 NT2 ラジャスタン 4 号炉
 NT2 月城 (wolsung) 1 号炉
 NT2 月城 (wolsung) 2 号炉
 NT2 月城 (wolsung) 3 号炉
 NT2 月城 (wolsung) 4 号炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 bepo 炉
 NT2 br 1 号炉
 NT2 cp (シカゴパイル) 2 号炉
 NT2 cp (シカゴパイル) 3 号炉
 NT2 diorit 炉
 NT2 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT2 essor 炉
 NT2 f 1 号炉
 NT2 fr 2 号炉
 NT2 hew 305 炉
 NT2 hwzpr 炉
 NT2 jatr (ふげん) 炉
 NT2 jrr 3 号炉

NT2 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
 NT2 mzf r (カールスルーエ) 炉
 NT2 npd 炉
 NT2 nr u 炉
 NT2 nr x 炉
 NT2 pse 炉
 NT2 r 1 号炉
 NT2 r b 炉
 NT2 x l o 炉
 NT2 zed 2 号炉
 NT1 動力炉
 NT2 アオパイ 1 号炉
 NT2 イグナリナー 1 号炉
 NT2 イグナリナー 2 号炉
 NT2 ヴィダルー 1 号炉
 NT2 ヴィダルー 2 号炉
 NT2 ウィンズケル w a g r 炉
 NT2 エンリコ・フェルミー 1 号炉
 NT2 オールドベリナー b 炉
 NT2 オグスタ炉
 NT2 カイガー 3 号炉
 NT2 カイガー 4 号炉
 NT2 クリンチリバー高速増殖炉
 NT2 クルスクー 1 号炉
 NT2 クルスクー 2 号炉
 NT2 クルスクー 3 号炉
 NT2 クルスクー 4 号炉
 NT2 コノーズ・キーン b 炉
 NT2 サミット 1 号炉
 NT2 サミット 2 号炉
 NT2 サン・ローラン a 1 号炉
 NT2 サン・ローラン a 2 号炉
 NT2 シニア 2 号炉
 NT2 シノン a 1 号炉
 NT2 シノン a 2 号炉
 NT2 シノン a 3 号炉
 NT2 ジャービスベイ炉
 NT2 シュメハウゼン 2 号炉
 NT2 ジーナ 2 号炉
 NT2 スモレンスク 1 号炉
 NT2 スモレンスク 2 号炉
 NT2 スモレンスク 3 号炉
 NT2 セフォー炉
 NT2 タラプルー 3 号炉
 NT2 タラプルー 4 号炉
 NT2 ダンジネス b 炉
 NT2 チェルノブイリ 1 号炉
 NT2 チェルノブイリ 2 号炉
 NT2 チェルノブイリ 3 号炉
 NT2 チェルノブイリ 4 号炉
 NT2 トーネス炉
 NT2 トバーズ炉
 NT2 ドラゴン炉
 NT2 ナローラー 1 号炉
 NT2 ナローラー 2 号炉
 NT2 ハートルブル炉
 NT2 パッケージ炉
 NT2 ハンターストン b 炉
 NT2 バンデロス 1 号炉
 NT2 ビュージェイ 1 号炉
 NT2 ビリービン炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉
 NT2 ピーチ・ボトム 1 号炉
 NT2 フェニックス炉
 NT2 フルトン 1 号炉
 NT2 フルトン 2 号炉
 NT2 ブレイン炉
 NT2 ヘイシャム a 炉
 NT2 ヘイシャム b 炉

NT2 ペリーマン 1 号炉
 NT2 ペリーマン 2 号炉
 NT2 ペロヤルスク 1 号炉
 NT2 ペロヤルスク 2 号炉
 NT2 ペロヤルスク 3 号炉
 NT2 ペロヤルスク 4 号炉
 NT2 ボフニチェア 1 号炉
 NT2 ボフニチェア 2 号炉
 NT2 ボーラックス 3 号炉
 NT2 ボーラックス 4 号炉
 NT2 ボーラックス 5 号炉
 NT2 マグノックス型炉
 NT3 ウィルファ炉
 NT3 オールドベリナー a 炉
 NT3 コールダホール a 1 号炉
 NT3 コールダホール a 2 号炉
 NT3 コールダホール b 3 号炉
 NT3 コールダホール b 4 号炉
 NT3 サイズウェル a 炉
 NT3 ダンジネス a 炉
 NT3 チェペルクロス 1 号炉
 NT3 チェペルクロス 2 号炉
 NT3 チェペルクロス 3 号炉
 NT3 チェペルクロス 4 号炉
 NT3 トロースフィニド 1 号炉
 NT3 ハンターストン a 炉
 NT3 パークレー 1 号炉
 NT3 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT3 ブラッドウェル 1 号炉
 NT3 ラティナー炉
 NT3 東海第二 1 号機
 NT2 マルビッケン炉
 NT2 もんじゅ
 NT2 ラジャスタン 5 号炉
 NT2 ラジャスタン 6 号炉
 NT2 ランチェ・セコ 2 号炉
 NT2 ランプレー 1 号炉
 NT2 レニングラード 1 号炉
 NT2 レニングラード 2 号炉
 NT2 レニングラード 3 号炉
 NT2 レニングラード 4 号炉
 NT2 圧力管型原子炉
 NT3 アトーチャー 1 号炉
 NT3 アトーチャー 2 号炉
 NT3 カルパッカム 1 号炉
 NT3 カルパッカム 2 号炉
 NT3 シレーネ炉
 NT3 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
 NT3 モンダレー e l 4 号炉
 NT3 ルーセンズ炉
 NT3 蒸気発生重水炉
 NT3 candu 型炉
 NT4 エンバルセ炉
 NT4 カイガー 1 号炉
 NT4 カイガー 2 号炉
 NT4 カクラバー 1 号炉
 NT4 カクラバー 2 号炉
 NT4 コルドバ炉
 NT4 ジェンティリー 1 号炉
 NT4 ジェンティリー 2 号炉
 NT4 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT4 ダーリントン 1 号炉
 NT4 ダーリントン 2 号炉
 NT4 ダーリントン 3 号炉
 NT4 ダーリントン 4 号炉
 NT4 チェルナボーダー 1 号炉
 NT4 チェルナボーダー 2 号炉
 NT4 ビッカリングー 1 号炉

- NT4** ピッカリングー2号炉
NT4 ピッカリングー3号炉
NT4 ピッカリングー4号炉
NT4 ピッカリングー5号炉
NT4 ピッカリングー6号炉
NT4 ピッカリングー7号炉
NT4 ピッカリングー8号炉
NT4 ブルースー1号炉
NT4 ブルースー2号炉
NT4 ブルースー3号炉
NT4 ブルースー4号炉
NT4 ブルースー5号炉
NT4 ブルースー6号炉
NT4 ブルースー7号炉
NT4 ブルースー8号炉
NT4 ポイント・ルプローー1号炉
NT4 ポイント・ルプローー2号炉
NT4 ラジャスタンー1号炉
NT4 ラジャスタンー2号炉
NT4 ラジャスタンー3号炉
NT4 ラジャスタンー4号炉
NT4 月城 (wolsung) - 1号炉
NT4 月城 (wolsung) - 2号炉
NT4 月城 (wolsung) - 3号炉
NT4 月城 (wolsung) - 4号炉
NT4 泰山-3-1号炉
NT4 泰山-3-2号炉
NT4 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT4 n p d 炉
NT3 c v t r (カロライナス) 炉
NT3 j a t r (ふげん) 炉
NT3 p r t r 炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボスー1 a 炉
NT4 パイボスー1 b 炉
NT4 パイボスー2 a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体
応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 s n a p 炉
NT4 s n a p 10号炉
NT5 s 10 f s - 1 号炉
NT5 s 10 f s - 3 号炉
NT5 s 10 f s - 4 号炉
NT4 s n a p 2号炉
NT5 s 2 d s 炉
NT4 s n a p 50号炉
NT4 s n a p 8号炉
NT5 s 8 d r 炉
NT5 s 8 e r 炉
NT2 常陽炉
NT2 推進用原子炉
NT3 トリー-2 a 炉
NT3 トリー-2 c 炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボスー1 a 炉
NT4 パイボスー1 b 炉
NT4 パイボスー2 a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体
応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 航空機推進用原子炉
NT4 x m a - 1 号炉
NT3 船舶推進用原子炉
NT4 オットー・ハーゲン炉
NT4 サバンナ炉
NT4 シベリヤ炉
NT4 むつ炉
NT4 レーニン炉
NT4 レオニード・ブレジネフ炉
NT4 e f d r - 50 炉
NT3 x e プライム炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 熱電気炉
NT2 熱電子炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-2号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ-2号炉
NT3 オイスター・クリーク-1号
炉
NT3 オルキルオート-1号炉
NT3 オルキルオート-2号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフ-1号炉
NT3 グラント・ガルフ-2号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン-1号炉
NT3 クリントン-2号炉
NT3 クワッド・シティーズ-1号
炉
NT3 クワッド・シティーズ-2号
炉
NT3 グンドレミンゲン-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-3号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナ-1号炉
NT3 サスケハナ-2号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー-1号炉
NT3 ジンマー-2号炉
NT3 スカジット-1号炉
NT3 スカジット-2号炉
NT3 ダグラスポイント-1号炉
NT3 ダグラスポイント-2号炉
NT3 タラプルー-1号炉
NT3 タラプルー-2号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド-1号
炉
NT3 ドレスデン-1号炉
NT3 ドレスデン-2号炉
NT3 ドレスデン-3号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント-1号
炉
NT3 ナインマイルポイント-2号
炉
NT3 ハーツビル-1号炉
NT3 ハーツビル-2号炉
NT3 ハーツビル-3号炉
NT3 ハーツビル-4号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ-1号炉
NT3 ハッチ-2号炉
NT3 バーセベック-1号炉
NT3 バーセベック-2号炉
NT3 パートン-1号炉
NT3 パートン-2号炉
NT3 パートン-3号炉
NT3 パートン-4号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ビルグリム-1号炉
NT3 ピーチ・ボトム-2号炉
NT3 ピーチ・ボトム-3号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスペント-1号炉
NT3 フィップスペント-2号炉
NT3 フィリップスブルグ-1号炉
NT3 フォルスマルク-1号炉
NT3 フォルスマルク-2号炉
NT3 フォルスマルク-3号炉
NT3 ブラウンフェリー-1号炉
NT3 ブラウンフェリー-2号炉
NT3 ブラウンフェリー-3号炉
NT3 ブラックフォックス-1号炉
NT3 ブラックフォックス-2号炉
NT3 ブランズウィック-1号炉
NT3 ブランズウィック-2号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ペイリー-1号炉
NT3 ペリー-1号炉
NT3 ペリー-2号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク-1号炉
NT3 ホープクリーク-2号炉
NT3 ボルサ・チカー1号炉
NT3 ボルサ・チカー2号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン-1号炉
NT3 メンドシノ-1号炉
NT3 メンドシノ-2号炉
NT3 モンタギュー-1号炉
NT3 モンタギュー-2号炉

NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 ー1号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 ー2号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー1号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー2号炉
NT3 ラサールー1号炉
NT3 ラサールー2号炉
NT3 リバーベンドー1号炉
NT3 リバーベンドー2号炉
NT3 リメリックー1号炉
NT3 リメリックー2号炉
NT3 リングハルスー1号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山ー1号炉
NT3 金山ー2号炉
NT3 国聖ー1号炉
NT3 国聖ー2号炉
NT3 志賀原子力1号機
NT3 志賀原子力2号機
NT3 女川原子力1号機
NT3 女川原子力2号機
NT3 女川原子力3号機
NT3 島根原子力1号機
NT3 島根原子力2号機
NT3 島根原子力3号機
NT3 東海第二2号機
NT3 東通ー1号炉
NT3 敦賀1号機
NT3 柏崎刈羽原子力1号機
NT3 柏崎刈羽原子力2号機
NT3 柏崎刈羽原子力3号機
NT3 柏崎刈羽原子力4号機
NT3 柏崎刈羽原子力5号機
NT3 柏崎刈羽原子力6号機
NT3 柏崎刈羽原子力7号機
NT3 浜岡原子力1号機
NT3 浜岡原子力2号機
NT3 浜岡原子力3号機
NT3 浜岡原子力4号機
NT3 浜岡原子力5号機
NT3 福島第一原子力1号機
NT3 福島第一原子力2号機
NT3 福島第一原子力3号機
NT3 福島第一原子力4号機
NT3 福島第一原子力5号機
NT3 福島第一原子力6号機
NT3 福島第二原子力1号機
NT3 福島第二原子力2号機
NT3 福島第二原子力3号機
NT3 福島第二原子力4号機
NT3 龍門ー1号炉
NT3 龍門ー2号炉
NT3 e b w r 炉
NT3 e n e l ー4号炉
NT3 e r r 炉
NT3 g e (ゼネラル・エレクトロ
 ン社) 標準炉
NT3 h d r 炉
NT3 j p d r (動力試験炉) 改造
 炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉
NT3 l a c b w r 炉
NT3 o k g ー1号炉
NT3 o k g ー2号炉
NT3 o k g ー3号炉
NT3 r w e ーバイエルンヴェルク
 炉

NT3 s l ー1号炉
NT3 v b w r 炉
NT3 v k ー50 (ウリャノフスク
) 炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社) ー2号炉
NT2 北陸ー1号炉
NT2 a i p f r 炉
NT2 a p s 炉
NT2 a r b u s 炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 b n -1 6 0 0 炉
NT2 b n -3 5 0 炉
NT2 b n ー1 2 0 0 炉
NT2 b o r ー60 (ウリャノフスク
) 炉
NT2 b r e s t ーo d ー3 0 0 炉
NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT2 e b o r 炉
NT2 e b r ー1号炉
NT2 e b r ー2号炉
NT2 e g c r 炉
NT2 e p e c 炉
NT2 e s c o m 炉
NT2 e v s r 炉
NT2 g a (ゼネラル・アトミックス
 社) 標準炉
NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT2 h b w r 炉
NT2 h n p f (ハラム原子力発電施
 設) 炉
NT2 h r e -2 炉
NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
NT2 k n k (カールスルーエ) ー2
 号炉
NT2 m l ー1号炉
NT2 m s r e 炉
NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 n 炉
NT2 o k g ー4号炉
NT2 p e c ブラシモン炉
NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
NT2 p l b r 炉
NT2 p n p f 炉
NT2 p w r (加圧水型原子) 炉
NT3 アーカンソー・ニュークリ
 ア・ワンー1号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリ
 ア・ワンー2号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー1号炉
NT3 アスコー2号炉
NT3 アトランティックー1号炉
NT3 アトランティックー2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグル
 ー1号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグル
 ー2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグル
 ー3号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグル
 ー4号炉
NT3 アルマラスー1号炉
NT3 アルマラスー2号炉
NT3 アングラー1号炉
NT3 アングラー2号炉
NT3 アングラー3号炉
NT3 イエロークリークー1号炉
NT3 イエロークリークー2号炉

NT3 イザールー2号炉
NT3 イランー1号炉
NT3 イランー2号炉
NT3 インディアン・ポイントー1
 号炉
NT3 インディアン・ポイントー2
 号炉
NT3 インディアン・ポイントー3
 号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準
 炉
NT3 ウォーターフォードー3号炉
NT3 ウォーターフォードー4号炉
NT3 ウルフ・クリークー1号炉
NT3 ウンターペーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリヤンー2号炉
NT3 オコニーー1号炉
NT3 オコニーー2号炉
NT3 オコニーー3号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオトー3号炉
NT3 カットノンー1号炉
NT3 カットノンー2号炉
NT3 カットノンー3号炉
NT3 カットノンー4号炉
NT3 カトバー1号炉
NT3 カトバー2号炉
NT3 カルバートクリフスー1号炉
NT3 カルバートクリフスー2号炉
NT3 カルフーンー1号炉
NT3 カルフーンー2号炉
NT3 キウオーニ炉
NT3 キャラウェイー1号炉
NT3 キャラウェイー2号炉
NT3 クアニカシーー1号炉
NT3 クアニカシーー2号炉
NT3 クックー1号炉
NT3 クックー2号炉
NT3 クバーグー1号炉
NT3 クバーグー2号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト
 炉
NT3 グラブリーヌー1号炉
NT3 グラブリーヌー2号炉
NT3 グラブリーヌー3号炉
NT3 グラブリーヌー4号炉
NT3 グラブリーヌー5号炉
NT3 グラブリーヌー6号炉
NT3 グリーンウッドー2号炉
NT3 グリーンウッドー3号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバーー3号炉
NT3 クリスタルリバーー4号炉
NT3 クリュアスー1号炉
NT3 クリュアスー2号炉
NT3 クリュアスー3号炉
NT3 クリュアスー4号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グロウンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピークー1号炉
NT3 コマンチェ・ピークー2号炉
NT3 ゴルフエッシュー1号炉
NT3 ゴルフエッシュー2号炉
NT3 ザイオンー1号炉

NT3	ザイオンー 2 号炉	NT3	デービス・ベッセー 3 号炉	NT3	フェッセンハイムー 1 号炉
NT3	サイズウェルー b 炉	NT3	トリカスタンー 1 号炉	NT3	フェッセンハイムー 2 号炉
NT3	サウス・テキサスー 1 号炉	NT3	トリカスタンー 2 号炉	NT3	フォークドリバーー 1 号炉
NT3	サウス・テキサスー 2 号炉	NT3	トリカスタンー 3 号炉	NT3	フラマンビルー 1 号炉
NT3	サックストン炉	NT3	トリカスタンー 4 号炉	NT3	フラマンビルー 2 号炉
NT3	サバンナ炉	NT3	トリリョー 1 号炉	NT3	フラマンビルー 3 号炉
NT3	サマー 1 号炉	NT3	トロージャン炉	NT3	ブルー・ヒルズー 1 号炉
NT3	サリーー 1 号炉	NT3	ドールー 1 号炉	NT3	ブルー・ヒルズー 2 号炉
NT3	サリーー 2 号炉	NT3	ドールー 2 号炉	NT3	ブレードウッドー 1 号炉
NT3	サリーー 3 号炉	NT3	ドールー 3 号炉	NT3	ブレードウッドー 2 号炉
NT3	サリーー 4 号炉	NT3	ドールー 4 号炉	NT3	プレリー・アイランドー 1 号炉
NT3	サントルバンー 1 号炉	NT3	ネッカーー 1 号炉	NT3	プレリー・アイランドー 2 号炉
NT3	サントルバンー 2 号炉	NT3	ネッカーー 2 号炉	NT3	ブロックドルフ炉
NT3	サン・オノフレー 1 号炉	NT3	ノイボッツー 1 号炉	NT3	ヘイブンー 1 号炉
NT3	サン・オノフレー 2 号炉	NT3	ノイボッツー 2 号炉	NT4	コシュコノングー 1 号炉
NT3	サン・オノフレー 3 号炉	NT3	ノージャンー 1 号炉	NT3	ヘイブンー 2 号炉
NT3	サン・デザートー 1 号炉	NT3	ノージャンー 2 号炉	NT4	コシュコノングー 2 号炉
NT3	サン・デザートー 2 号炉	NT3	ノースアンナー 1 号炉	NT3	ベツナウー 1 号炉
NT3	サン・ローランー b 1 号炉	NT3	ノースアンナー 2 号炉	NT3	ベツナウー 2 号炉
NT3	サン・ローランー b 2 号炉	NT3	ノースアンナー 3 号炉	NT3	ペブルスプリングスー 1 号炉
NT3	シーブルックー 1 号炉	NT3	ノースアンナー 4 号炉	NT3	ペブルスプリングスー 2 号炉
NT3	シーブルックー 2 号炉	NT3	ノースコーストー 1 号炉	NT3	ベルビルー 1 号炉
NT3	ジェームス・ポーター 1 号炉	NT3	バイロンー 1 号炉	NT3	ベルビルー 2 号炉
NT3	ジェームス・ポーター 2 号炉	NT3	バイロンー 2 号炉	NT3	ベルフォンテー 1 号炉
NT3	SHIPPING ボート炉	NT3	バット炉	NT3	ベルフォンテー 2 号炉
NT3	シノンー b 2 号炉	NT3	ハムウエントロップ炉	NT3	ポイント・ビーチー 1 号炉
NT3	シノンー b 3 号炉	NT3	ハリスー 1 号炉	NT3	ポイント・ビーチー 2 号炉
NT3	シノンー b 4 号炉	NT3	ハリスー 2 号炉	NT3	ボルセラ炉
NT3	シノンー b 1 号炉	NT3	ハリスー 3 号炉	NT3	マーブル・ヒルー 1 号炉
NT3	シボーー 1 号炉	NT3	ハリスー 4 号炉	NT3	マーブル・ヒルー 2 号炉
NT3	シボーー 2 号炉	NT3	パリセードー 1 号炉	NT3	マクガイヤーー 1 号炉
NT3	シュターデ炉	NT3	パリュエルー 1 号炉	NT3	マクガイヤーー 2 号炉
NT3	ショー a 号炉	NT3	パリュエルー 2 号炉	NT3	マリブー 1 号炉
NT3	ショー bー 1 号炉	NT3	パリュエルー 3 号炉	NT3	ミッドランドー 1 号炉
NT3	ショー bー 2 号炉	NT3	パリュエルー 4 号炉	NT3	ミッドランドー 2 号炉
NT3	ジーナー 1 号炉	NT3	パロ・ヴェルデー 1 号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3	スターリングー 1 号炉	NT3	パロ・ヴェルデー 2 号炉	NT3	ミルストーンー 2 号炉
NT3	スターリングー 2 号炉	NT3	パロ・ヴェルデー 3 号炉	NT3	ミルストーンー 3 号炉
NT3	スリーマイル・アイランドー 1 号炉	NT3	パロ・ヴェルデー 4 号炉	NT3	むつ炉
NT3	スリーマイル・アイランドー 2 号炉	NT3	パロ・ヴェルデー 5 号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉
NT3	セーレムー 1 号炉	NT3	パンドロスー 2 号炉	NT3	ヤンキーロー号炉
NT3	セーレムー 2 号炉	NT3	ハンビッー 1 号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1 号炉
NT3	セコイヤー 1 号炉	NT3	ハンビッー 2 号炉	NT3	ランチェ・セコー 1 号炉
NT3	セコイヤー 2 号炉	NT3	ハンビッー 3 号炉	NT3	リングハルスー 2 号炉
NT3	ソリーター 1 号炉	NT3	ハンビッー 4 号炉	NT3	リングハルスー 3 号炉
NT3	ターキー・ポイントー 3 号炉	NT3	ハンビッー 5 号炉	NT3	リングハルスー 4 号炉
NT3	ターキー・ポイントー 4 号炉	NT3	ハンビッー 6 号炉	NT3	ルーシーー 1 号炉
NT3	タイロンー 1 号炉	NT3	パンリーー 1 号炉	NT3	ルーシーー 2 号炉
NT3	タイロンー 2 号炉	NT3	パンリーー 2 号炉	NT3	ルブレイエー 1 号炉
NT3	ダンピエールー 1 号炉	NT3	パンリーー 3 号炉	NT3	ルブレイエー 2 号炉
NT3	ダンピエールー 2 号炉	NT3	パーキンスー 1 号炉	NT3	ルブレイエー 3 号炉
NT3	ダンピエールー 3 号炉	NT3	パーキンスー 2 号炉	NT3	ルブレイエー 4 号炉
NT3	ダンピエールー 4 号炉	NT3	パーキンスー 3 号炉	NT3	ルプーール炉
NT3	チアンジュ炉	NT3	ビブリスー 1 号炉	NT3	レーニン炉
NT3	チアンジュー 2 号炉	NT3	ビブリスー 2 号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉
NT3	チアンジュー 3 号炉	NT3	ビブリスー 3 号炉	NT3	レメルシェン炉
NT3	チェロキーー 1 号炉	NT3	ビブリスー 4 号炉	NT3	レモニスー 1 号炉
NT3	チェロキーー 2 号炉	NT3	ビュジェイ 2 号炉	NT3	レモニスー 2 号炉
NT3	チェロキーー 3 号炉	NT3	ビュジェイ 3 号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉
NT3	チャシュマー 1 号炉	NT3	ビュジェイ 4 号炉	NT4	アルメニア 1 号炉
NT3	チャシュマー 2 号炉	NT3	ビュジェイ 5 号炉	NT4	アルメニア 2 号炉
NT3	チャシュマー 3 号炉	NT3	ビルグリムー 2 号炉	NT4	カリニンー 1 号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー 1 号炉	NT3	ビルグリムー 3 号炉	NT4	カリニンー 2 号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー 2 号炉	NT3	ビーバーバレーー 1 号炉	NT4	カリニンー 3 号炉
NT3	デービス・ベッセー 1 号炉	NT3	ビーバーバレーー 2 号炉	NT4	カリニンー 4 号炉
NT3	デービス・ベッセー 2 号炉	NT3	ファーリーー 1 号炉	NT4	クダングラムー 1 号炉
		NT3	ファーリーー 2 号炉	NT4	クダングラムー 2 号炉
		NT3	ファーンウムー 1 号炉		
		NT3	ファーンウムー 2 号炉		
		NT3	フィリップスブルグー 2 号炉		

NT4	グライフスバルト 1 号炉	NT3	ワッツバー 1 号炉	NT3	陽江 2 号炉
NT4	グライフスバルト 2 号炉	NT3	ワッツバー 2 号炉	NT3	陽江 3 号炉
NT4	グライフスバルト 3 号炉	NT3	伊方 1 号機	NT3	陽江 4 号炉
NT4	グライフスバルト 4 号炉	NT3	伊方 2 号機	NT3	嶺澳 1 号炉
NT4	グライフスバルト 5 号炉	NT3	伊方 3 号機	NT3	嶺澳 2 号炉
NT4	グライフスバルト 6 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) 1 号炉	NT3	嶺澳 3 号炉
NT4	ケセロフチェー 1 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) 2 号炉	NT3	嶺澳 4 号炉
NT4	コズロドイ 1 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) 3 号炉	NT3	b a s f 1 号炉
NT4	コズロドイ 2 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) 4 号炉	NT3	b a s f 2 号炉
NT4	コズロドイ 3 号炉	NT3	蔚珍 5 号炉	NT3	b r 3 号炉
NT4	コズロドイ 4 号炉	NT3	蔚珍 6 号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ ウィルコックス社) 標準炉
NT4	コズロドイ 5 号炉	NT3	玄海原子力 1 号炉	NT3	c a r e m 2 5 号炉
NT4	コズロドイ 6 号炉	NT3	玄海原子力 2 号炉	NT3	c e (コンパッション・エン ジニアリング社) 標準炉
NT4	コラー 1 号炉	NT3	玄海原子力 3 号炉	NT3	e f d r 5 0 号炉
NT4	コラー 2 号炉	NT3	玄海原子力 4 号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実 験) 炉
NT4	コラー 3 号炉	NT3	古里 1 号炉	NT3	m h-1 a 炉
NT4	コラー 4 号炉	NT3	古里 2 号炉	NT3	n e p-1 号炉
NT4	ザポロジェー 1 号炉	NT3	古里 3 号炉	NT3	n e p-2 号炉
NT4	ザポロジェー 2 号炉	NT3	古里 4 号炉	NT3	p m-2 a 炉
NT4	ザポロジェー 3 号炉	NT3	紅沿河 1 号炉	NT3	p m-3 a 炉
NT4	ザポロジェー 4 号炉	NT3	紅沿河 2 号炉	NT3	p n p p-1 号炉
NT4	ザポロジェー 5 号炉	NT3	紅沿河 3 号炉	NT3	s l c 原型炉
NT4	ザポロジェー 6 号炉	NT3	紅沿河 4 号炉	NT3	s e l n i 炉
NT4	シュテンダーラー 1 号炉	NT3	高浜 1 号機	NT3	s m-1 号炉
NT4	タータリアン炉	NT3	高浜 2 号機	NT3	s m-1 a 号炉
NT4	テメリン 1 号炉	NT3	高浜 3 号機	NT3	t v a-1 号炉
NT4	テメリン 2 号炉	NT3	高浜 4 号機	NT3	t v a-2 号炉
NT4	ドコパニー 1 号炉	NT3	新月城 1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) 1 号炉
NT4	ドコパニー 2 号炉	NT3	新古里 1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) 3 号炉
NT4	ドコパニー 3 号炉	NT3	新古里 2 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) 4 号炉
NT4	ドコパニー 4 号炉	NT3	新古里 3 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) 5 号炉
NT4	ノボボロネジ 1 号炉	NT3	泰山 1 号炉	NT3	w u p-3 号炉
NT4	ノボボロネジ 2 号炉	NT3	泰山 2-1 号炉	NT3	w u p-4 号炉
NT4	ノボボロネジ 3 号炉	NT3	泰山 2-2 号炉	NT3	w u p-5 号炉
NT4	ノボボロネジ 4 号炉	NT3	泰山 2-3 号炉	NT3	w u p-6 号炉
NT4	ノボボロネジ 5 号炉	NT3	泰山 2-4 号炉	NT3	w y h l-1 号炉
NT4	パクシュ 1 号炉	NT3	川内原子力 1 号機	NT3	w y h l-2 号炉
NT4	パクシュ 2 号炉	NT3	川内原子力 2 号機	NT2	s n r (ナトリウム冷却高速増 殖) 炉
NT4	パクシュ 3 号炉	NT3	大亜湾 1 号炉	NT2	s r e 炉
NT4	パクシュ 4 号炉	NT3	大亜湾 2 号炉	NT2	t h t r-3 0 0 号炉
NT4	バラコボー 1 号炉	NT3	大飯 1 号機	NT2	v g-4 0 0 号炉
NT4	バラコボー 2 号炉	NT3	大飯 2 号機	NT2	v g r-5 0 号炉
NT4	バラコボー 3 号炉	NT3	大飯 3 号機	NT1	熱外中性子炉
NT4	バラコボー 4 号炉	NT3	大飯 4 号機	NT2	高速炉
NT4	フメリヌィーツィクィイ (k hmel'nitskij) 1 号炉	NT3	長江 1 号炉	NT3	アクチニドバーナー炉
NT4	フメリヌィーツィクィイ (k hmel'nitskij) 2 号炉	NT3	長江 2 号炉	NT3	ヴェラ炉
NT4	フラグアー 1 号炉	NT3	敦賀 2 号機	NT3	カルバツカム p f r 炉
NT4	ブラフトヴィツェー 1 号炉	NT3	寧徳 1 号炉	NT3	クレメンティーン炉
NT4	ボフニチュエ v 1 号炉	NT3	寧徳 2 号炉	NT3	コーラール 1 号炉
NT4	ボフニチュエ v 2 号炉	NT3	寧徳 3 号炉	NT3	スニーク炉
NT4	モホフチェー 1 号炉	NT3	寧徳 4 号炉	NT3	ゼファー炉
NT4	モホフチェー 2 号炉	NT3	馬鞍山 1 号炉	NT3	セフォー炉
NT4	ロストフ 1 号炉	NT3	馬鞍山 2 号炉	NT3	タピロ炉
NT4	ロストフ 2 号炉	NT3	泊 1 号機	NT3	ハーモニー炉
NT4	ロストフ 3 号炉	NT3	泊 2 号機	NT3	パイパー炉
NT4	ロビーサー 1 号炉	NT3	泊 3 号機	NT3	ブルニマ炉
NT4	ロビーサー 2 号炉	NT3	美浜 1 号機	NT3	ブルニマー 2 号炉
NT4	ロブノ 1 号炉	NT3	美浜 2 号機	NT3	マズルカ炉
NT4	ロブノ 2 号炉	NT3	美浜 3 号機	NT3	ミューラ施設
NT4	ロブノ 3 号炉	NT3	福清 1 号炉	NT3	ランプレー 1 号炉
NT4	ロブノ 4 号炉	NT3	福清 2 号炉	NT3	東京大学原子炉 (弥生)
NT4	ロブノ 5 号炉	NT3	福清 3 号炉	NT3	a f s r 炉
NT4	田湾 1 号炉	NT3	福清 4 号炉		
NT4	田湾 2 号炉	NT3	福清 5 号炉		
NT4	南ウクライナー 1 号炉	NT3	福清 6 号炉		
NT4	南ウクライナー 2 号炉	NT3	方家山 1 号炉		
NT4	南ウクライナー 3 号炉	NT3	方家山 2 号炉		
NT3	ロビンソン 2 号炉	NT3	防城港 1 号炉		
		NT3	防城港 2 号炉		
		NT3	陽江 1 号炉		

NT3 a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)	NT3 w n t r 炉	NT2 スモレンスクー1号炉
NT3 b f s 炉	NT3 z p p r 炉	NT2 スモレンスクー2号炉
NT3 b i g r 炉	NT3 z p r - 3号炉 (a n l)	NT2 スモレンスクー3号炉
NT3 b i r 炉	NT3 z p r - 6号炉 (a n l)	NT2 セザール炉
NT3 b r e s t - o d - 300 炉	NT3 z p r - 9号炉 (a n l)	NT2 ゼニス炉
NT3 c e f r (中国高速実験) 炉	NT3 z r r 炉	NT2 ゼルリナ炉
NT3 c f r m f 炉	NT2 中速中性子炉	NT2 ダウ・トリガマーク1型炉
NT3 e c e l 炉	NT3 t h o r 炉	NT2 タラプルー3号炉
NT3 f b r 型炉	NT1 熱中性子炉	NT2 タラプルー4号炉
NT4 カルパッカム p f b r 炉	NT2 アーガス炉	NT2 ダンジネスー a 炉
NT4 ゼブラ炉	NT2 アキロン炉	NT2 ダンジネスー b 炉
NT4 a i p f r 炉	NT2 アストラ炉	NT2 チェペルクローサー1号炉
NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉	NT2 アテネ炉	NT2 チェペルクローサー2号炉
NT5 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉	NT2 アトーチャー1号炉	NT2 チェペルクローサー3号炉
NT4 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉	NT2 アトーチャー2号炉	NT2 チェペルクローサー4号炉
NT5 エンリコ・フェルミー1号炉	NT2 アプサラ炉	NT2 チェルノブイリー1号炉
NT5 カルパッカム l m f b r 炉	NT2 アボガドロ s - 1号炉	NT2 チェルノブイリー2号炉
NT5 クリンチリバー高速増殖炉	NT2 アルゴス炉	NT2 チェルノブイリー3号炉
NT5 シニアー2号炉	NT2 アルゴノート炉	NT2 チェルノブイリー4号炉
NT5 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)	NT2 アンナ炉	NT2 ディドー炉
NT5 ビーナス炉	NT2 イアンサー1号炉	NT2 ディンプル炉
NT5 フェニックス炉	NT2 イグナリナー1号炉	NT2 デモクリトス炉
NT5 ペロヤルスクー3号炉	NT2 イグナリナー2号炉	NT2 トーネス炉
NT5 ペロヤルスクー4号炉	NT2 イシス炉	NT2 ドラゴン炉
NT5 もんじゅ	NT2 ヴィダルー1号炉	NT2 トリガ型テキサス炉
NT5 ラブソディー炉	NT2 ヴィダルー2号炉	NT2 トリガ型ブラジル炉
NT5 常陽炉	NT2 ウィルファ炉	NT2 トリガ型ベテラン炉
NT5 b n - 1600 炉	NT2 ウィンズケール生産炉	NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
NT5 b n - 350 炉	NT2 ウィンズケール w a g r 炉	NT2 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT5 b n - 1200 炉	NT2 エアロジェット・ジェネラル社	NT2 トリガー1型ハノーバー炉
NT5 b o r - 60 (ウリヤノフスク) 炉	NT2 ニュークレオニクス炉	NT2 トリガー1型ミシガン炉
NT5 c d f r (商用実証高速) 炉	NT3 a g n 201 c o s t a n z a (研究炉)	NT2 トリガー2型イリノイ炉
NT5 d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT3 a g n - 201k 炉	NT2 トリガー2型ウィーン炉
NT5 e b r - 1号炉	NT2 エスサラーム炉	NT2 トリガー2型カンザス炉
NT5 e b r - 2号炉	NT2 オールドベリヤー a 炉	NT2 トリガー2型ソウル炉
NT5 p f r (高速増殖原型) 炉	NT2 オールドベリヤー b 炉	NT2 トリガー2型ダラト炉
NT5 p l b r 炉	NT2 オゲスタ炉	NT2 トリガー2型パヴィア炉
NT5 s b r - 1号炉	NT2 オシリス炉	NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
NT5 s b r - 2号炉	NT2 オパール炉	NT2 トリガー2型バンドン炉
NT5 s b r - 5号炉	NT2 カイガー3号炉	NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
NT5 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉	NT2 カイガー4号炉	NT2 トリガー2型ピテシュ・ss・core 炉
NT4 p e c ブラシモン炉	NT2 カブリ炉	NT2 トリガー2型マインツ炉
NT3 f b r f 炉	NT2 カミニ炉	NT2 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 f c a (高速炉臨界実験装置)	NT2 ギドラ炉	NT2 トリガー2型ローマ炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉	NT2 グリーブ炉	NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 f r - 0 炉	NT2 クルスクー1号炉	NT2 トリガー2型立教大学炉
NT3 h p r r 炉	NT2 クルスクー2号炉	NT2 トリガー2型炉
NT3 i b r - 2号炉	NT2 クルスクー3号炉	NT2 トリガー3型サラサル炉
NT3 i b r - 30号炉	NT2 クルスクー4号炉	NT2 トリガー3型ソウル炉
NT3 i f r 炉	NT2 コールダホール a - 1号炉	NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 k b r - 1号炉	NT2 コールダホール a - 2号炉	NT2 トリコ炉
NT3 k n k (カールスルーエ) - 2号炉	NT2 コールダホール b - 3号炉	NT2 トリトン炉
NT3 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉	NT2 コールダホール b - 4号炉	NT2 ドルーバ炉
NT3 s o r a 炉	NT2 コンソート2号炉	NT2 トロースフィニド1号炉
NT3 s t f 炉	NT2 サームス炉	NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT3 t i b r 炉	NT2 サイズウェル a 炉	NT2 ネストール炉
	NT2 サイラス炉	NT2 ネバダ大学炉
	NT2 サファリ-1号炉	NT2 ノラ炉
	NT2 サン・ローラン a 1号炉	NT2 ハートルブール炉
	NT2 サン・ローラン a 2号炉	NT2 ハイトレックス1号炉
	NT2 シノナー a 1号炉	NT2 ハンターストン a 炉
	NT2 シノナー a 2号炉	NT2 ハンターストン b 炉
	NT2 シノナー a 3号炉	NT2 バンデロース1号炉
	NT2 ジュール・ホロビッツ炉	NT2 バークレー1号炉
	NT2 シュタルク炉	NT2 ビュージェイ1号炉
	NT2 シレーネ炉	NT2 ビリービン炉
	NT2 シロエット炉	NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉
	NT2 シロエ炉	NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
	NT2 スカラベ炉	NT2 ピーチ・ボトム1号炉

NT2 ビーナス炉
 NT2 フーバス炉
 NT2 ブダペスト訓練炉
 NT2 ブラッドウェル 1 号炉
 NT2 ブルート炉
 NT2 フルトン 1 号炉
 NT2 フルトン 2 号炉
 NT2 ブルニマー 3 号炉
 NT2 ヘイシャム a 炉
 NT2 ヘイシャム b 炉
 NT2 ペガーズ炉
 NT2 ヘクター炉
 NT2 ヘラルド炉
 NT2 ペリーマン 1 号炉
 NT2 ペリーマン 2 号炉
 NT2 ペリンデュナ炉
 NT2 ベロヤルスク 1 号炉
 NT2 ベロヤルスク 2 号炉
 NT2 ボフニチェ a 1 号炉
 NT2 ボフニチェ a 2 号炉
 NT2 ボロネジ a s t 5 0 0 炉
 NT2 ボーラックス 1 号炉
 NT2 ボーラックス 2 号炉
 NT2 ボーラックス 3 号炉
 NT2 ボーラックス 4 号炉
 NT2 ボーラックス 5 号炉
 NT2 マーリン炉
 NT2 マリア炉
 NT2 マリウス炉
 NT2 ミール炉
 NT2 ミネルヴェ炉
 NT2 メルジネー 1 号炉
 NT2 モンダレー e l 1 号炉
 NT2 モンダレー e l 2 号炉
 NT2 モンダレー e l 4 号炉
 NT2 ヤヌス炉
 NT2 ユノ炉
 NT2 ユリス炉
 NT2 ラジャスタン 5 号炉
 NT2 ラジャスタン 6 号炉
 NT2 ラティナー炉
 NT2 リド炉
 NT2 ルーセンズ炉
 NT2 レニングラード 1 号炉
 NT2 レニングラード 2 号炉
 NT2 レニングラード 3 号炉
 NT2 レニングラード 4 号炉
 NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r ー
 1 0 - k i n k i 炉
 NT2 軽水冷却増殖型炉
 NT2 出力過渡炉試験炉
 NT2 蒸気発生重水炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 超高温ガス冷却炉
 NT2 東海第二 1 号機
 NT2 東芝原子炉 (t t r ー 1)
 NT2 沸騰水型原子炉
 NT3 アレンクリュー 1 号炉
 NT3 アレンクリュー 2 号炉
 NT3 イザール 1 号炉
 NT3 ヴァーブランク 1 号炉
 NT3 ヴァーブランク 2 号炉
 NT3 ヴィルガッセン炉
 NT3 エンリコ・フェルミー 2 号炉
 NT3 オイスター・クリーク 1 号
 炉
 NT3 オルキルト 1 号炉
 NT3 オルキルト 2 号炉
 NT3 カール vak 炉
 NT3 カイザーアウグスト炉

NT3 ガガリアーノ炉
 NT3 ガローニャ炉
 NT3 クーパー炉
 NT3 グラベン 1 号炉
 NT3 グラベン 2 号炉
 NT3 グラント・ガルフ 1 号炉
 NT3 グラント・ガルフ 2 号炉
 NT3 クリュンメル炉
 NT3 クリントン 1 号炉
 NT3 クリントン 2 号炉
 NT3 クワッド・シティーズ 1 号
 炉
 NT3 クワッド・シティーズ 2 号
 炉
 NT3 グンドレミンゲン 2 号炉
 NT3 グンドレミンゲン 3 号炉
 NT3 コフレンテス炉
 NT3 サスケハナ 1 号炉
 NT3 サスケハナ 2 号炉
 NT3 ショーハム炉
 NT3 ジンマー 1 号炉
 NT3 ジンマー 2 号炉
 NT3 スカジット 1 号炉
 NT3 スカジット 2 号炉
 NT3 ダグラスポイント 1 号炉
 NT3 ダグラスポイント 2 号炉
 NT3 タラプルー 1 号炉
 NT3 タラプルー 2 号炉
 NT3 ツルナーフェルト炉
 NT3 デュアン・アーノルド 1 号
 炉
 NT3 ドレスデン 1 号炉
 NT3 ドレスデン 2 号炉
 NT3 ドレスデン 3 号炉
 NT3 ドーデバルト炉
 NT3 ナインマイルポイント 1 号
 炉
 NT3 ナインマイルポイント 2 号
 炉
 NT3 ハーツビル 1 号炉
 NT3 ハーツビル 2 号炉
 NT3 ハーツビル 3 号炉
 NT3 ハーツビル 4 号炉
 NT3 パスファインダー炉
 NT3 ハッチ 1 号炉
 NT3 ハッチ 2 号炉
 NT3 バーセバック 1 号炉
 NT3 バーセバック 2 号炉
 NT3 バートン 1 号炉
 NT3 バートン 2 号炉
 NT3 バートン 3 号炉
 NT3 バートン 4 号炉
 NT3 バーモント・ヤンキー炉
 NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT3 ビルグリム 1 号炉
 NT3 ピーチ・ボトム 2 号炉
 NT3 ピーチ・ボトム 3 号炉
 NT3 フィッツパトリック炉
 NT3 フィップスベント 1 号炉
 NT3 フィップスベント 2 号炉
 NT3 フィリップスブルグ 1 号炉
 NT3 フォルスマルク 1 号炉
 NT3 フォルスマルク 2 号炉
 NT3 フォルスマルク 3 号炉
 NT3 ブラウンフェリー 1 号炉
 NT3 ブラウンフェリー 2 号炉
 NT3 ブラウンフェリー 3 号炉
 NT3 ブラックフォックス 1 号炉
 NT3 ブラックフォックス 2 号炉
 NT3 ブランズウィック 1 号炉

NT3 ブランズウィック 2 号炉
 NT3 ブルンスビュッテル炉
 NT3 フンボルト湾炉
 NT3 ベイリー 1 号炉
 NT3 ペリー 1 号炉
 NT3 ペリー 2 号炉
 NT3 ベル炉
 NT3 ホープクリーク 1 号炉
 NT3 ホープクリーク 2 号炉
 NT3 ボルサ・チカー 1 号炉
 NT3 ボルサ・チカー 2 号炉
 NT3 ボーナス炉
 NT3 ミューレベルグ炉
 NT3 ミルストン 1 号炉
 NT3 メンドシノ 1 号炉
 NT3 メンドシノ 2 号炉
 NT3 モンタギュー 1 号炉
 NT3 モンタギュー 2 号炉
 NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 ー 1 号炉
 NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 ー 2 号炉
 NT3 モンティセロ炉
 NT3 ライプシュタット炉
 NT3 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
 NT3 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
 NT3 ラサール 1 号炉
 NT3 ラサール 2 号炉
 NT3 リバーベンド 1 号炉
 NT3 リバーベンド 2 号炉
 NT3 リメリック 1 号炉
 NT3 リメリック 2 号炉
 NT3 リングハルス 1 号炉
 NT3 リンゲン kwl 炉
 NT3 金山 1 号炉
 NT3 金山 2 号炉
 NT3 国聖 1 号炉
 NT3 国聖 2 号炉
 NT3 志賀原子力 1 号機
 NT3 志賀原子力 2 号機
 NT3 女川原子力 1 号機
 NT3 女川原子力 2 号機
 NT3 女川原子力 3 号機
 NT3 島根原子力 1 号機
 NT3 島根原子力 2 号機
 NT3 島根原子力 3 号機
 NT3 東海第二 2 号機
 NT3 東通 1 号炉
 NT3 敦賀 1 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 1 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 2 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 3 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 4 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 5 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 6 号機
 NT3 柏崎刈羽原子力 7 号機
 NT3 浜岡原子力 1 号機
 NT3 浜岡原子力 2 号機
 NT3 浜岡原子力 3 号機
 NT3 浜岡原子力 4 号機
 NT3 浜岡原子力 5 号機
 NT3 福島第一原子力 1 号機
 NT3 福島第一原子力 2 号機
 NT3 福島第一原子力 3 号機
 NT3 福島第一原子力 4 号機
 NT3 福島第一原子力 5 号機
 NT3 福島第一原子力 6 号機
 NT3 福島第二原子力 1 号機
 NT3 福島第二原子力 2 号機
 NT3 福島第二原子力 3 号機

NT3 福島第二原子力4号機	NT3 ピッカリングー4号炉	NT2 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 龍門ー1号炉	NT3 ピッカリングー5号炉	NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3 龍門ー2号炉	NT3 ピッカリングー6号炉	NT2 h o r 炉
NT3 e b w r 炉	NT3 ピッカリングー7号炉	NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 e n e lー4号炉	NT3 ピッカリングー8号炉	NT2 h w c t r 炉
NT3 e r r 炉	NT3 ブルースー1号炉	NT2 h w z p r 炉
NT3 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3 ブルースー2号炉	NT2 i e a rー1号炉
NT3 h d r 炉	NT3 ブルースー3号炉	NT2 i g r 炉
NT3 j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT3 ブルースー4号炉	NT2 i r l 炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉	NT3 ブルースー5号炉	NT2 i r rー1号炉
NT3 l a c b w r 炉	NT3 ブルースー6号炉	NT2 i r t バグダッド炉
NT3 o k gー1号炉	NT3 ブルースー7号炉	NT2 i r t 炉
NT3 o k gー2号炉	NT3 ブルースー8号炉	NT2 i r tーソフィア炉
NT3 o k gー3号炉	NT3 ポイント・ルブローー1号炉	NT2 i r tー1 リビア炉
NT3 r w eーバイエルンヴェルク炉	NT3 ポイント・ルブローー2号炉	NT2 i r tー2000ジャカルタ炉
NT3 s lー1号炉	NT3 ラジャスタンー1号炉	NT2 i r tー2000モスクワ炉
NT3 v b w r 炉	NT3 ラジャスタンー2号炉	NT2 i r tーc 炉
NT3 v kー50 (ウリャノフスク) 炉	NT3 ラジャスタンー3号炉	NT2 i r tーf 炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社)ー2号炉	NT3 ラジャスタンー4号炉	NT2 i v vー2m 炉
NT2 a e gーp rー10号炉	NT3 月城 (wolsung)ー1号炉	NT2 j a t r (ふげん) 炉
NT2 a f r r i 炉	NT3 月城 (wolsung)ー2号炉	NT2 j e n 炉
NT2 a iーlー77号炉	NT3 月城 (wolsung)ー3号炉	NT2 j e nー1号炉
NT2 a k rー1号炉	NT3 月城 (wolsung)ー4号炉	NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
NT2 a l r r 炉	NT3 秦山ー3ー1号炉	NT2 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT2 a n e x 炉	NT3 秦山ー3ー2号炉	NT2 l f r 炉
NT2 a p s 炉	NT3 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉	NT2 l i t r 炉
NT2 a r b i 炉	NT3 n p d 炉	NT2 l p r 炉
NT2 a r b u s 炉	NT2 c a r e m 25 炉	NT2 l p t r 炉
NT2 a r m fー1号炉	NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT2 l v rー15 炉
NT2 a t p r 炉	NT2 c p (シカゴパイル)ー2号炉	NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 a t r 炉	NT2 c p (シカゴパイル)ー3号炉	NT2 m n s r 型炉
NT2 a t r c 炉	NT2 c p (シカゴパイル)ー5号炉	NT3 ガーラー1号炉
NT2 a t s r 炉	NT2 c pー3m 号炉	NT3 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2 c v t r (カロライナス) 炉	NT3 m n s rーc i a e (北京) 炉
NT2 b a w t r 炉	NT2 d m t r 炉	NT3 m n s rーs d (山東) 炉
NT2 b e p o 炉	NT2 d rー1号炉	NT3 m n s rーs h (上海) 炉
NT2 b e rー2号炉	NT2 d rー2号炉	NT3 m n s rーs z (深埡) 炉
NT2 b g r r 炉	NT2 d rー3号炉	NT3 n i r rー1号炉
NT2 b rー02号炉	NT2 e b o r 炉	NT3 p a r rー2号炉
NT2 b rー1号炉	NT2 e g c r 炉	NT3 s r rー1号炉
NT2 b rー2号炉	NT2 e o c r 炉	NT2 m r r 炉
NT2 b r r 炉	NT2 e s a d a v e s r 炉	NT2 m s r e 炉
NT2 b s r-1号炉	NT2 e s s o r 炉	NT2 m t r (材料試験) 炉
NT2 b s r-2号炉	NT2 e t r (工学試験) 炉	NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 b y u lー77号炉	NT2 e t r c 炉	NT2 n b s r 炉
NT2 c a n d u 型炉	NT2 e t r rー2号炉	NT2 n c s c rー1号炉
NT3 エンバルセ炉	NT2 e w gー1号炉	NT2 n e t r 炉
NT3 カイガー1号炉	NT2 f i rー1号炉	NT2 n h rー5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT3 カイガー2号炉	NT2 f n r 炉	NT2 n r x 炉
NT3 カクラパーー1号炉	NT2 f rー2号炉	NT2 n t r 炉
NT3 カクラパーー2号炉	NT2 f r gー1号炉	NT2 n u r 炉
NT3 コルドバ炉	NT2 f r mーii 炉	NT2 o w r 炉
NT3 ジェンティリー1号炉	NT2 gー1号炉	NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT3 ジェンティリー2号炉	NT2 gー2号炉	NT2 p i k 物理モデル炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉	NT2 gー3号炉	NT2 p i k 炉
NT3 ダーリントンー1号炉	NT2 g a シオアベッシー 炉	NT2 p n p f 炉
NT3 ダーリントンー2号炉	NT2 g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉	NT2 p r r 炉
NT3 ダーリントンー3号炉	NT2 g e t r 炉	NT2 p s e 炉
NT3 ダーリントンー4号炉	NT2 h b w r 炉	NT2 p s t r 炉
NT3 チェルナボォーダー1号炉	NT2 h e wー305 炉	NT2 p u rー1号炉
NT3 チェルナボォーダー2号炉	NT2 h f b r (高中性子束ビーム) 炉	NT2 p w r (加圧水型原子) 炉
NT3 ピッカリングー1号炉	NT2 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	
NT3 ピッカリングー2号炉	NT2 h f i r (定常中性子源) 炉	
NT3 ピッカリングー3号炉	NT2 h f r (高中性子束) 炉	

NT3 アーカンソー・ニュークリア
・ワン-1号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア
・ワン-2号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコ-1号炉
NT3 アスコ-2号炉
NT3 アトランティック-1号炉
NT3 アトランティック-2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー
1号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー
2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー
3号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー
4号炉
NT3 アルマラス-1号炉
NT3 アルマラス-2号炉
NT3 アングラ-1号炉
NT3 アングラ-2号炉
NT3 アングラ-3号炉
NT3 イエロークリーク-1号炉
NT3 イエロークリーク-2号炉
NT3 イザール-2号炉
NT3 イラン-1号炉
NT3 イラン-2号炉
NT3 インディアン・ポイント-1
号炉
NT3 インディアン・ポイント-2
号炉
NT3 インディアン・ポイント-3
号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準
炉
NT3 ウォーターフォード-3号炉
NT3 ウォーターフォード-4号炉
NT3 ウルフ・クリーク-1号炉
NT3 ウンターペーザ-1号炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリヤン-2号炉
NT3 オコニー-1号炉
NT3 オコニー-2号炉
NT3 オコニー-3号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルト-3号炉
NT3 カットノン-1号炉
NT3 カットノン-2号炉
NT3 カットノン-3号炉
NT3 カットノン-4号炉
NT3 カトパー-1号炉
NT3 カトパー-2号炉
NT3 カルバートクリフス-1号炉
NT3 カルバートクリフス-2号炉
NT3 カルフーン-1号炉
NT3 カルフーン-2号炉
NT3 キウオーニ炉
NT3 キャラウェイ-1号炉
NT3 キャラウェイ-2号炉
NT3 クアニカシー-1号炉
NT3 クアニカシー-2号炉
NT3 クック-1号炉
NT3 クック-2号炉
NT3 クバーガー-1号炉
NT3 クバーガー-2号炉
NT3 グラフエンラインフェルト
炉

NT3 グラブリース-1号炉
NT3 グラブリース-2号炉
NT3 グラブリース-3号炉
NT3 グラブリース-4号炉
NT3 グラブリース-5号炉
NT3 グラブリース-6号炉
NT3 グリーンウッド-2号炉
NT3 グリーンウッド-3号炉
NT3 グリーンカウティー炉
NT3 クリスタルリバー-3号炉
NT3 クリスタルリバー-4号炉
NT3 クリュアス-1号炉
NT3 クリュアス-2号炉
NT3 クリュアス-3号炉
NT3 クリュアス-4号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク-1号炉
NT3 コマンチェ・ピーク-2号炉
NT3 ゴルフエッシュ-1号炉
NT3 ゴルフエッシュ-2号炉
NT3 ザイオン-1号炉
NT3 ザイオン-2号炉
NT3 サイズウェル-b炉
NT3 サウス・テキサス-1号炉
NT3 サウス・テキサス-2号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サパンナ炉
NT3 サマー-1号炉
NT3 サリー-1号炉
NT3 サリー-2号炉
NT3 サリー-3号炉
NT3 サリー-4号炉
NT3 サントラルバン-1号炉
NT3 サントラルバン-2号炉
NT3 サン・オノフレ-1号炉
NT3 サン・オノフレ-2号炉
NT3 サン・オノフレ-3号炉
NT3 サン・デザート-1号炉
NT3 サン・デザート-2号炉
NT3 サン・ローラン-b 1号炉
NT3 サン・ローラン-b 2号炉
NT3 シーブルック-1号炉
NT3 シーブルック-2号炉
NT3 ジェームス・ポート-1号炉
NT3 ジェームス・ポート-2号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン-b 2号炉
NT3 シノン-b 3号炉
NT3 シノン-b 4号炉
NT3 シノン-b 1号炉
NT3 シボー-1号炉
NT3 シボー-2号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショー-a号炉
NT3 ショー-b-1号炉
NT3 ショー-b-2号炉
NT3 ジーナー-1号炉
NT3 スターリング-1号炉
NT3 スターリング-2号炉
NT3 スリーマイル・アイランド-
1号炉
NT3 スリーマイル・アイランド-
2号炉
NT3 セーレム-1号炉
NT3 セーレム-2号炉
NT3 セコイヤ-1号炉
NT3 セコイヤ-2号炉

NT3 ソリーター-1号炉
NT3 ターキー・ポイント-3号炉
NT3 ターキー・ポイント-4号炉
NT3 タイロン-1号炉
NT3 タイロン-2号炉
NT3 ダンピエール-1号炉
NT3 ダンピエール-2号炉
NT3 ダンピエール-3号炉
NT3 ダンピエール-4号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュ-2号炉
NT3 チアンジュ-3号炉
NT3 チェロキー-1号炉
NT3 チェロキー-2号炉
NT3 チェロキー-3号炉
NT3 チャシュマー-1号炉
NT3 チャシュマー-2号炉
NT3 チャシュマー-3号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン-1
号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン-2
号炉
NT3 デービス・ベッセ-1号炉
NT3 デービス・ベッセ-2号炉
NT3 デービス・ベッセ-3号炉
NT3 トリカスタン-1号炉
NT3 トリカスタン-2号炉
NT3 トリカスタン-3号炉
NT3 トリカスタン-4号炉
NT3 トリリョ-1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドール-1号炉
NT3 ドール-2号炉
NT3 ドール-3号炉
NT3 ドール-4号炉
NT3 ネッカー-1号炉
NT3 ネッカー-2号炉
NT3 ノイボッツ-1号炉
NT3 ノイボッツ-2号炉
NT3 ノージャン-1号炉
NT3 ノージャン-2号炉
NT3 ノースアンナー-1号炉
NT3 ノースアンナー-2号炉
NT3 ノースアンナー-3号炉
NT3 ノースアンナー-4号炉
NT3 ノースコースト-1号炉
NT3 バイロン-1号炉
NT3 バイロン-2号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリス-1号炉
NT3 ハリス-2号炉
NT3 ハリス-3号炉
NT3 ハリス-4号炉
NT3 パリセード-1号炉
NT3 パリュエール-1号炉
NT3 パリュエール-2号炉
NT3 パリュエール-3号炉
NT3 パリュエール-4号炉
NT3 パロ・ヴェルデー-1号炉
NT3 パロ・ヴェルデー-2号炉
NT3 パロ・ヴェルデー-3号炉
NT3 パロ・ヴェルデー-4号炉
NT3 パロ・ヴェルデー-5号炉
NT3 バンデロス-2号炉
NT3 ハンビッ-1号炉
NT3 ハンビッ-2号炉
NT3 ハンビッ-3号炉
NT3 ハンビッ-4号炉
NT3 ハンビッ-5号炉

NT3 ハンピッー 6 号炉
 NT3 パンリー 1 号炉
 NT3 パンリー 2 号炉
 NT3 パンリー 3 号炉
 NT3 パーキンスー 1 号炉
 NT3 パーキンスー 2 号炉
 NT3 パーキンスー 3 号炉
 NT3 ビブリスー 1 号炉
 NT3 ビブリスー 2 号炉
 NT3 ビブリスー 3 号炉
 NT3 ビブリスー 4 号炉
 NT3 ビュージェイ 2 号炉
 NT3 ビュージェイ 3 号炉
 NT3 ビュージェイ 4 号炉
 NT3 ビュージェイ 5 号炉
 NT3 ピルグリム 2 号炉
 NT3 ピルグリム 3 号炉
 NT3 ビーバーパレー 1 号炉
 NT3 ビーバーパレー 2 号炉
 NT3 ファーリー 1 号炉
 NT3 ファーリー 2 号炉
 NT3 ファーンウム 1 号炉
 NT3 ファーンウム 2 号炉
 NT3 フィリップスブルグー 2 号炉
 NT3 フェッセンハイム 1 号炉
 NT3 フェッセンハイム 2 号炉
 NT3 フォークドリバー 1 号炉
 NT3 フラマンビルー 1 号炉
 NT3 フラマンビルー 2 号炉
 NT3 フラマンビルー 3 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー 1 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー 2 号炉
 NT3 ブレードウッドー 1 号炉
 NT3 ブレードウッドー 2 号炉
 NT3 プレリー・アイランドー 1 号炉
 NT3 プレリー・アイランドー 2 号炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブナー 1 号炉
 NT4 コシュコノングー 1 号炉
 NT3 ヘイブナー 2 号炉
 NT4 コシュコノングー 2 号炉
 NT3 ベツナウー 1 号炉
 NT3 ベツナウー 2 号炉
 NT3 ペブルスプリングスー 1 号炉
 NT3 ペブルスプリングスー 2 号炉
 NT3 ベルビルー 1 号炉
 NT3 ベルビルー 2 号炉
 NT3 ベルフォンター 1 号炉
 NT3 ベルフォンター 2 号炉
 NT3 ポイント・ビーチー 1 号炉
 NT3 ポイント・ビーチー 2 号炉
 NT3 ボルセラ炉
 NT3 マーブル・ヒル 1 号炉
 NT3 マーブル・ヒル 2 号炉
 NT3 マクガイヤー 1 号炉
 NT3 マクガイヤー 2 号炉
 NT3 マリブー 1 号炉
 NT3 ミッドランドー 1 号炉
 NT3 ミッドランドー 2 号炉
 NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT3 ミルストン 2 号炉
 NT3 ミルストン 3 号炉
 NT3 むつ炉
 NT3 メイン・ヤンキー炉
 NT3 ヤンキーロー号炉
 NT3 ラインスベルグ akw 1 号炉
 NT3 ランチェ・セコー 1 号炉

NT3 リングハルスー 2 号炉
 NT3 リングハルスー 3 号炉
 NT3 リングハルスー 4 号炉
 NT3 ルーシー 1 号炉
 NT3 ルーシー 2 号炉
 NT3 ルブレイエー 1 号炉
 NT3 ルブレイエー 2 号炉
 NT3 ルブレイエー 3 号炉
 NT3 ルブレイエー 4 号炉
 NT3 ルブール炉
 NT3 レーニン炉
 NT3 レオニード・ブレジネフ炉
 NT3 レメルシェン炉
 NT3 レモニスー 1 号炉
 NT3 レモニスー 2 号炉
 NT3 ロシア型加圧水型炉
 NT4 アルメニア 1 号炉
 NT4 アルメニア 2 号炉
 NT4 カリーニン 1 号炉
 NT4 カリーニン 2 号炉
 NT4 カリーニン 3 号炉
 NT4 カリーニン 4 号炉
 NT4 クダシラム 1 号炉
 NT4 クダシラム 2 号炉
 NT4 グライフスバルト 1 号炉
 NT4 グライフスバルト 2 号炉
 NT4 グライフスバルト 3 号炉
 NT4 グライフスバルト 4 号炉
 NT4 グライフスバルト 5 号炉
 NT4 グライフスバルト 6 号炉
 NT4 ケセロフチェー 1 号炉
 NT4 コズロドイ 1 号炉
 NT4 コズロドイ 2 号炉
 NT4 コズロドイ 3 号炉
 NT4 コズロドイ 4 号炉
 NT4 コズロドイ 5 号炉
 NT4 コズロドイ 6 号炉
 NT4 コラー 1 号炉
 NT4 コラー 2 号炉
 NT4 コラー 3 号炉
 NT4 コラー 4 号炉
 NT4 ザポロジェー 1 号炉
 NT4 ザポロジェー 2 号炉
 NT4 ザポロジェー 3 号炉
 NT4 ザポロジェー 4 号炉
 NT4 ザポロジェー 5 号炉
 NT4 ザポロジェー 6 号炉
 NT4 シュテンダーラー 1 号炉
 NT4 タータリアン炉
 NT4 テメリン 1 号炉
 NT4 テメリン 2 号炉
 NT4 ドコバニ 1 号炉
 NT4 ドコバニ 2 号炉
 NT4 ドコバニ 3 号炉
 NT4 ドコバニ 4 号炉
 NT4 ノボボロネジ 1 号炉
 NT4 ノボボロネジ 2 号炉
 NT4 ノボボロネジ 3 号炉
 NT4 ノボボロネジ 4 号炉
 NT4 ノボボロネジ 5 号炉
 NT4 パクシュ 1 号炉
 NT4 パクシュ 2 号炉
 NT4 パクシュ 3 号炉
 NT4 パクシュ 4 号炉
 NT4 バラコポー 1 号炉
 NT4 バラコポー 2 号炉
 NT4 バラコポー 3 号炉
 NT4 バラコポー 4 号炉
 NT4 フメリヌーツィクイイ (khemnitskij) 1 号炉

NT4 フメリヌーツィクイイ (khemnitskij) 2 号炉
 NT4 フラグアー 1 号炉
 NT4 ブラフトヴィツェー 1 号炉
 NT4 ボフニチェー 1 号炉
 NT4 ボフニチェー 2 号炉
 NT4 モホフチェー 1 号炉
 NT4 モホフチェー 2 号炉
 NT4 ロストフ 1 号炉
 NT4 ロストフ 2 号炉
 NT4 ロストフ 3 号炉
 NT4 ロビーサー 1 号炉
 NT4 ロビーサー 2 号炉
 NT4 ロブノー 1 号炉
 NT4 ロブノー 2 号炉
 NT4 ロブノー 3 号炉
 NT4 ロブノー 4 号炉
 NT4 ロブノー 5 号炉
 NT4 田湾 1 号炉
 NT4 田湾 2 号炉
 NT4 南ウクライナ 1 号炉
 NT4 南ウクライナ 2 号炉
 NT4 南ウクライナ 3 号炉
 NT3 ロビンソン 2 号炉
 NT3 ワッツバー 1 号炉
 NT3 ワッツバー 2 号炉
 NT3 伊方 1 号機
 NT3 伊方 2 号機
 NT3 伊方 3 号機
 NT3 蔚珍 (ulchin) 1 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 2 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 3 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) 4 号炉
 NT3 蔚珍 5 号炉
 NT3 蔚珍 6 号炉
 NT3 玄海原子力 1 号炉
 NT3 玄海原子力 2 号炉
 NT3 玄海原子力 3 号炉
 NT3 玄海原子力 4 号炉
 NT3 古里 1 号炉
 NT3 古里 2 号炉
 NT3 古里 3 号炉
 NT3 古里 4 号炉
 NT3 紅沿河 1 号炉
 NT3 紅沿河 2 号炉
 NT3 紅沿河 3 号炉
 NT3 紅沿河 4 号炉
 NT3 高浜 1 号機
 NT3 高浜 2 号機
 NT3 高浜 3 号機
 NT3 高浜 4 号機
 NT3 新月城 1 号炉
 NT3 新古里 1 号炉
 NT3 新古里 2 号炉
 NT3 新古里 3 号炉
 NT3 秦山 1 号炉
 NT3 秦山 2 1 号炉
 NT3 秦山 2 2 号炉
 NT3 秦山 2 3 号炉
 NT3 秦山 2 4 号炉
 NT3 川内原子力 1 号機
 NT3 川内原子力 2 号機
 NT3 大亜湾 1 号炉
 NT3 大亜湾 2 号炉
 NT3 大飯 1 号機
 NT3 大飯 2 号機
 NT3 大飯 3 号機
 NT3 大飯 4 号機
 NT3 長江 1 号炉
 NT3 長江 2 号炉

NT3 敦賀2号機	NT2 r a - 1 0 号炉	NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT3 寧徳-1号炉	NT2 r a - 5 号炉	NT1 濃縮ウラン炉
NT3 寧徳-2号炉	NT2 r a - 6 号炉	NT2 アーガス炉
NT3 寧徳-3号炉	NT2 r a - 8 号炉	NT2 アストラ炉
NT3 寧徳-4号炉	NT2 r b - 1 号炉	NT2 アプサラ炉
NT3 馬鞍山-1号炉	NT2 r b - 2 号炉	NT2 アボガドロ r s - 1 号炉
NT3 馬鞍山-2号炉	NT2 r g - 1 m 号炉	NT2 アルゴノート型炉
NT3 泊1号機	NT2 r i t m o 炉	NT3 アテネ炉
NT3 泊2号機	NT2 r t s - 1 号炉	NT3 アルゴス炉
NT3 泊3号機	NT2 s a p h i r 炉	NT3 アルゴノート炉
NT3 美浜1号機	NT2 s h c a 炉	NT3 クイーンメリー大学 u t r -
NT3 美浜2号機	NT2 s m - 2 号炉	b 炉
NT3 美浜3号機	NT2 s p e r t - 1 号炉	NT3 ジェイソン炉
NT3 福清-1号炉	NT2 s p e r t - 2 号炉	NT3 シュタルク炉
NT3 福清-2号炉	NT2 s p e r t - 3 号炉	NT3 ストラスプール・クロネンブ
NT3 福清-3号炉	NT2 s p e r t - 4 号炉	ルグ炉
NT3 福清-4号炉	NT2 s p r - 2 号炉	NT3 ネストール炉
NT3 福清-5号炉	NT2 s r - 1 炉	NT3 モアタ炉
NT3 福清-6号炉	NT2 s r - 3 0 5 炉	NT3 ユリス炉
NT3 方家山-1号炉	NT2 s r - 3 p 炉	NT3 近畿大学研究用原子炉 u t r
NT3 方家山-2号炉	NT2 s r e 炉	- 1 0 - k i n k i 炉
NT3 防城港-1号炉	NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉	NT3 a e g - p r - 1 0 号炉
NT3 防城港-2号炉	NT2 s t e k 炉	NT3 a r b i 炉
NT3 陽江-1号炉	NT2 s t i r 炉	NT3 l f r 炉
NT3 陽江-2号炉	NT2 s u p o 炉	NT3 r a - 1 号炉
NT3 陽江-3号炉	NT2 s u r - 1 0 0 シリーズ炉	NT3 r b - 2 号炉
NT3 陽江-4号炉	NT2 t h e t i s 炉	NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 嶺澳-1号炉	NT2 t h t r - 3 0 0 炉	NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 嶺澳-2号炉	NT2 t r - 1 号炉	NT3 u f t r 炉
NT3 嶺澳-3号炉	NT2 t r - 2 号炉	NT3 u r r 炉
NT3 嶺澳-4号炉	NT2 t r i c o i i 炉	NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT3 b a s f - 1 号炉	NT2 t r r - 1 号炉	NT2 アンナ炉
NT3 b a s f - 2 号炉	NT2 t z 1 炉	NT2 イアン- r 1 号炉
NT3 b r - 3 号炉	NT2 t z 2 炉	NT2 イグナリナー-1号炉
NT3 b w (バブコック・アンド・	NT2 u c b r r 炉	NT2 イグナリナー-2号炉
ウィルコックス社) 標準炉	NT2 u f t r 炉	NT2 イシス炉
NT3 c a r e m 25 炉	NT2 u h t r e x 炉	NT2 イスブラー-1号炉
NT3 c e (コンパッション・エン	NT2 u k n r 炉	NT2 ヴィダルー-1号炉
ジニアリング社) 標準炉	NT2 u m n e - 1 号炉	NT2 ヴィダルー-2号炉
NT3 e f d r - 5 0 炉	NT2 u m r r 炉	NT2 エアロジェット・ジェネラル社
NT3 l o f t (冷却材喪失事故実	NT2 u r r 炉	ニュークレオニクス炉
験) 炉	NT2 u t r r 炉	NT3 a g n 2 0 1 c o s t a n z
NT3 m h - 1 a 炉	NT2 u v a r 炉	a (研究炉)
NT3 n e p - 1 号炉	NT2 u w n r 炉	NT3 a g n - 201 k 炉
NT3 n e p - 2 号炉	NT2 u w t r 炉	NT2 エスサラーム炉
NT3 p m - 2 a 炉	NT2 v g - 4 0 0 炉	NT2 エンリコ・フェルミー-1号炉
NT3 p m - 3 a 炉	NT2 v g r - 5 0 炉	NT2 オールドベリー- b 炉
NT3 p n p p - 1 号炉	NT2 v p i - u t r - 1 0 炉	NT2 オシリス炉
NT3 s l c 原型炉	NT2 v r - 1 号炉	NT2 オパール炉
NT3 s e l n i 炉	NT2 w p i r 炉	NT2 カブリ炉
NT3 s m - 1 号炉	NT2 w r - 1 号炉	NT2 ギドラ炉
NT3 s m - 1 a 号炉	NT2 w r r r 炉	NT2 クルスクー-1号炉
NT3 t v a - 1 号炉	NT2 w s u r 炉	NT2 クルスクー-2号炉
NT3 t v a - 2 号炉	NT2 w t r 炉	NT2 クルスクー-3号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力	NT2 w w r - 2 炉	NT2 クルスクー-4号炉
供給会社)-1号炉	NT2 w w r - k - アルマトイ炉	NT2 コーラル-1号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力	NT2 w w r - m - キエフ炉	NT2 コンソート-2号炉
供給会社)-3号炉	NT2 w w r - m - レニングラード炉	NT2 サファリ-1号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力	NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ	NT2 サミット-1号炉
供給会社)-4号炉	炉	NT2 サミット-2号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力	NT2 w w r - s - カイロ炉	NT2 ジュール・ホロビッツ炉
供給会社)-5号炉	NT2 w w r - s - タシセント炉	NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT3 w u p - 3 号炉	NT2 w w r - s - ブカレスト炉	NT2 シレーヌ炉
NT3 w u p - 4 号炉	NT2 w w r - s - ブダペスト炉	NT2 シロエット炉
NT3 w u p - 5 号炉	NT2 w w r - s - プラハ炉	NT2 シロエ炉
NT3 w u p - 6 号炉	NT2 w w r - s - モスクワ炉	NT2 ジープ-2号炉
NT3 w y h l - 1 号炉	NT2 w w r - z 炉	NT2 スーパーフェニックス炉 (
NT3 w y h l - 2 号炉	NT2 x 1 0 炉	superphenix reactor)
NT2 r - 1 号炉	NT2 z e d - 2 号炉	NT2 スモレンスク-1号炉
NT2 r - a 炉	NT2 z l f r 炉	NT2 スモレンスク-2号炉

NT2	スモレンスクー3号炉	NT3	p r p r 炉	NT3	ヴァーブランクー2号炉
NT2	スローポーク型炉	NT3	p s t r 炉	NT3	ヴィルガッセン炉
NT3	スローポーク r m c 炉	NT3	r t p 炉	NT3	エンリコ・フェルミー2号炉
NT3	スローポーク s r c 炉	NT3	t r i c o i i 炉	NT3	オイスター・クリークー1号炉
NT3	スローポーク・アルバータ炉	NT3	u c b r r 炉	NT3	オルキルトー1号炉
NT3	スローポーク・オタワ炉	NT3	u w n r 炉	NT3	オルキルトー2号炉
NT3	スローポーク・ダルジー炉	NT3	w s u r 炉	NT3	カール vak 炉
NT3	スローポーク・トロント炉	NT2	トリトン炉	NT3	カイザーアウグスト炉
NT3	スローポーク・モナ炉	NT2	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT3	ガガリアーノ炉
NT3	スローポーク・モントリオール炉	NT2	ネバダ大学炉	NT3	ガローニャ炉
NT3	スローポーク・w n r e 炉	NT2	ハーモニー炉	NT3	クーパー炉
NT2	チェルノブイリー1号炉	NT2	パイパー炉	NT3	グラーベン-1号炉
NT2	チェルノブイリー2号炉	NT2	バルサー・バッファロー炉	NT3	グラーベン-2号炉
NT2	チェルノブイリー3号炉	NT2	ヒーロー炉	NT3	グラント・ガルフー1号炉
NT2	チェルノブイリー4号炉	NT2	ビーチ・ボトムー1号炉	NT3	グラント・ガルフー2号炉
NT2	ディドー炉	NT2	ビーナス炉	NT3	クリュンメル炉
NT2	デモクリトス炉	NT2	フーバス炉	NT3	クリントンー1号炉
NT2	ドラゴン炉	NT2	フェニックス炉	NT3	クリントンー2号炉
NT2	トリガ型原子炉	NT2	ブルート炉	NT3	クワッド・シティーズー1号炉
NT3	カルティニー p p n y 炉	NT2	フルトナー1号炉	NT3	クワッド・シティーズー2号炉
NT3	ガルフ・トリガマーク3型炉	NT2	フルトナー2号炉	NT3	グンドレミンゲンー2号炉
NT3	コーネル・トリガマーク2型炉	NT2	ブレイン炉	NT3	グンドレミンゲンー3号炉
NT3	コロラド・トリガマーク3型炉	NT2	プロテウス炉	NT3	コフレンテス炉
NT3	ダウ・トリガマーク1型炉	NT2	ペガーズ炉	NT3	サスケハナー1号炉
NT3	トリガ型テキサス炉	NT2	ベギー炉	NT3	サスケハナー2号炉
NT3	トリガ型ブラジル炉	NT2	ヘクター炉	NT3	ショーハム炉
NT3	トリガ型ベテラン炉	NT2	ヘラルド炉	NT3	ジンマーー1号炉
NT3	トリガー1型アリゾナ炉	NT2	ペリーマンー1号炉	NT3	ジンマーー2号炉
NT3	トリガー1型カリフォルニア炉	NT2	ペリーマンー2号炉	NT3	スカジットー1号炉
NT3	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT2	ペリンデュナ炉	NT3	スカジットー2号炉
NT3	トリガー1型ハノーバー炉	NT2	ベロヤルスクー1号炉	NT3	ダグラスポイントー1号炉
NT3	トリガー1型ハンフォード炉	NT2	ベロヤルスクー2号炉	NT3	ダグラスポイントー2号炉
NT3	トリガー1型ミンガン炉	NT2	ホラティウス炉	NT3	タラプルー1号炉
NT3	トリガー2型イリノイ炉	NT2	ボーラックスー1号炉	NT3	タラプルー2号炉
NT3	トリガー2型ウィーン炉	NT2	ボーラックスー2号炉	NT3	ツルナーフェルト炉
NT3	トリガー2型カンザス炉	NT2	ボーラックスー3号炉	NT3	デュアン・アーノルドー1号炉
NT3	トリガー2型ソウル炉	NT2	ボーラックスー4号炉	NT3	ドレスデンー1号炉
NT3	トリガー2型ダラト炉	NT2	ボーラックスー5号炉	NT3	ドレスデンー2号炉
NT3	トリガー2型バヴィア炉	NT2	マーリン炉	NT3	ドレスデンー3号炉
NT3	トリガー2型バングラデシュ炉	NT2	マズルカ炉	NT3	ドーデバルト炉
NT3	トリガー2型バンドン炉	NT2	マリア炉	NT3	ナインマイルポイントー1号炉
NT3	トリガー2型ピテシュチ炉	NT2	マリーラ炉	NT3	ナインマイルポイントー2号炉
NT3	トリガー2型ピテシュ・ss・core 炉	NT2	マルビッケン炉	NT3	ハーツビルー1号炉
NT3	トリガー2型マインツ炉	NT2	ミネルヴェ炉	NT3	ハーツビルー2号炉
NT3	トリガー2型リュブリャナ炉	NT2	メープル型炉	NT3	ハーツビルー3号炉
NT3	トリガー2型ローマ炉	NT2	メープル炉	NT3	ハーツビルー4号炉
NT3	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT2	メルジーネー1号炉	NT3	パスファインダー炉
NT3	トリガー2型立教大学炉	NT2	モンダレー e l - 3号炉	NT3	ハッチー1号炉
NT3	トリガー2型炉	NT2	モンダレー e l - 4号炉	NT3	ハッチー2号炉
NT3	トリガー3型サラサル炉	NT2	ヤヌス炉	NT3	バーセベックー1号炉
NT3	トリガー3型ソウル炉	NT2	ヨルダン未臨界集合体	NT3	バーセベックー2号炉
NT3	トリガー3型ミュンヘン炉	NT2	ラナ炉	NT3	バートンー1号炉
NT3	トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT2	ラブソディー炉	NT3	バートンー2号炉
NT3	トリコ炉	NT2	リド炉	NT3	バートンー3号炉
NT3	a f r r i 炉	NT2	ルーセンス炉	NT3	バートンー4号炉
NT3	a t p r 炉	NT2	レニングラードー1号炉	NT3	バーモント・ヤンキー炉
NT3	f i r - 1号炉	NT2	レニングラードー2号炉	NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3	f r f - 2号炉	NT2	レニングラードー3号炉	NT3	ピルグリムー1号炉
NT3	f r n 炉	NT2	レニングラードー4号炉	NT3	ピーチ・ボトムー2号炉
NT3	l o p r a 炉	NT2	ロスボ炉	NT3	ピーチ・ボトムー3号炉
NT3	m a - r 1 炉	NT2	核燃焼炉	NT3	フィッツパトリック炉
NT3	n s c r 炉	NT2	出力過渡炉試験炉	NT3	フィップスベントー1号炉
NT3	o s t r 炉	NT2	蒸気発生重水炉	NT3	フィップスベントー2号炉
		NT2	超高温ガス冷却炉	NT3	フィリップスブルグー1号炉
		NT2	東芝原子炉 (t t r - 1)		
		NT2	沸騰水型原子炉		
		NT3	アレックリークー1号炉		
		NT3	アレックリークー2号炉		
		NT3	イザールー1号炉		
		NT3	ヴァーブランクー1号炉		

NT3 フォルスマルクー 1 号炉
NT3 フォルスマルクー 2 号炉
NT3 フォルスマルクー 3 号炉
NT3 ブラウンフェリー 1 号炉
NT3 ブラウンフェリー 2 号炉
NT3 ブラウンフェリー 3 号炉
NT3 ブラックフォックス 1 号炉
NT3 ブラックフォックス 2 号炉
NT3 ブランズウィック 1 号炉
NT3 ブランズウィック 2 号炉
NT3 プルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー 1 号炉
NT3 ベリー 1 号炉
NT3 ベリー 2 号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク 1 号炉
NT3 ホープクリーク 2 号炉
NT3 ボルサ・チカー 1 号炉
NT3 ボルサ・チカー 2 号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン 1 号炉
NT3 メンドシノ 1 号炉
NT3 メンドシノ 2 号炉
NT3 モンタギュー 1 号炉
NT3 モンタギュー 2 号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ 1 号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ 2 号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
NT3 ラサール 1 号炉
NT3 ラサール 2 号炉
NT3 リバーベンド 1 号炉
NT3 リバーベンド 2 号炉
NT3 リメリック 1 号炉
NT3 リメリック 2 号炉
NT3 リングハルス 1 号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山 1 号炉
NT3 金山 2 号炉
NT3 国聖 1 号炉
NT3 国聖 2 号炉
NT3 志賀原子力 1 号機
NT3 志賀原子力 2 号機
NT3 女川原子力 1 号機
NT3 女川原子力 2 号機
NT3 女川原子力 3 号機
NT3 島根原子力 1 号機
NT3 島根原子力 2 号機
NT3 島根原子力 3 号機
NT3 東海第二 2 号機
NT3 東通 1 号炉
NT3 敦賀 1 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 1 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 2 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 3 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 4 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 5 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 6 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 7 号機
NT3 浜岡原子力 1 号機
NT3 浜岡原子力 2 号機
NT3 浜岡原子力 3 号機
NT3 浜岡原子力 4 号機
NT3 浜岡原子力 5 号機

NT3 福島第一原子力 1 号機
NT3 福島第一原子力 2 号機
NT3 福島第一原子力 3 号機
NT3 福島第一原子力 4 号機
NT3 福島第一原子力 5 号機
NT3 福島第一原子力 6 号機
NT3 福島第二原子力 1 号機
NT3 福島第二原子力 2 号機
NT3 福島第二原子力 3 号機
NT3 福島第二原子力 4 号機
NT3 龍門 1 号炉
NT3 龍門 2 号炉
NT3 ebwr 炉
NT3 enel 4 号炉
NT3 err 炉
NT3 ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT3 hdr 炉
NT3 j p d r (動力試験炉) 改造炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉
NT3 l a c b w r 炉
NT3 o k g 1 号炉
NT3 o k g 2 号炉
NT3 o k g 3 号炉
NT3 r w e e バイエルンヴェルク炉
NT3 s l 1 号炉
NT3 v b w r 炉
NT3 v k 5 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) 2 号炉
NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2 a f s r 炉
NT2 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT3 ウィンズケール w a g r 炉
NT3 コノーズ・キー b 炉
NT3 ダンジネス b 炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンターストン b 炉
NT3 ヒンクリー・ポイント b 炉
NT3 ヘイシャム a 炉
NT3 ヘイシャム b 炉
NT2 a i 1 7 7 炉
NT2 a k r 1 号炉
NT2 a l r r 炉
NT2 a n e x 炉
NT2 a p s 炉
NT2 a r b u s 炉
NT2 a r m f 1 号炉
NT2 a t r 炉
NT2 a t r c 炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 b a w t r 炉
NT2 b g r r 炉
NT2 b i g r 炉
NT2 b i r 炉
NT2 b o r 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT2 b r 0 2 号炉
NT2 b r 2 号炉
NT2 b r r 炉
NT2 b s r 1 号炉
NT2 b s r 2 号炉
NT2 b y u 1 7 7 炉
NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2 c p (シカゴパイロ) 5 号炉

NT2 c p 3 m 号炉
NT2 c v t r (カロライナス) 炉
NT2 d e l p h i 炉
NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT2 d m t r 炉
NT2 d r 1 号炉
NT2 d r 2 号炉
NT2 d r 3 号炉
NT2 e b o r 炉
NT2 e g c r 炉
NT2 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
NT2 e o c r 炉
NT2 e s a d a v e s r 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 e t r (工学試験) 炉
NT2 e t r c 炉
NT2 e t r r 2 号炉
NT2 e v s r 炉
NT2 e w g 1 号炉
NT2 f m r b 炉
NT2 f n r 炉
NT2 f r 0 炉
NT2 f r f 炉
NT2 f r g 1 号炉
NT2 f r g 2 号炉
NT2 f r j 1 号炉
NT2 f r j 2 号炉
NT2 f r m 炉
NT2 f r m ii 炉
NT2 g a シオアベッシー 炉
NT2 g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2 g e t r 炉
NT2 g i a c i n t 炉
NT2 g t r r 炉
NT2 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
NT2 h b w r 炉
NT2 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT2 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
NT2 h f r (高中性子束) 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2 h o r 炉
NT2 h p r r 炉
NT2 h r e 2 号炉
NT2 h t l t r 炉
NT2 h t r 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT2 h w c t r 炉
NT2 i e a r 1 号炉
NT2 i g r 炉
NT2 i l l 高中性子束炉
NT2 i r l 炉
NT2 i r r 1 号炉
NT2 i r t 炉
NT2 i r t ソフィア炉
NT2 i r t 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT2 i r t 2 0 0 0 モスクワ炉
NT2 i r t c 炉

NT2 i r t - f 炉	NT3 アスコー 1 号炉	NT3 グラブリーヌー 6 号炉
NT2 i v v - 2 m 炉	NT3 アスコー 2 号炉	NT3 グリーンウッドー 2 号炉
NT2 j e n 炉	NT3 アトランティックー 1 号炉	NT3 グリーンウッドー 3 号炉
NT2 j e n - 1 号炉	NT3 アトランティックー 2 号炉	NT3 グリーンカウンティー炉
NT2 j m t r (材料試験) 炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 1 号炉	NT3 クリスタルリバーー 3 号炉
NT2 j r r - 1 号炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 2 号炉	NT3 クリスタルリバーー 4 号炉
NT2 j r r - 2 号炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 3 号炉	NT3 クリュアスー 1 号炉
NT2 j r r - 3 号改造炉	NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 4 号炉	NT3 クリュアスー 2 号炉
NT2 j r r - 4 号炉	NT3 アルマラスー 1 号炉	NT3 クリュアスー 3 号炉
NT2 k n k (カールスルーエ) 炉	NT3 アルマラスー 2 号炉	NT3 クリュアスー 4 号炉
NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉	NT3 アングラー 1 号炉	NT3 クルスコ炉
NT2 k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT3 アングラー 2 号炉	NT3 グローンデ炉
NT2 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT3 アングラー 3 号炉	NT3 ゲスゲン炉
NT2 k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT3 イエロークリークー 1 号炉	NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 l i t r 炉	NT3 イエロークリークー 2 号炉	NT3 コマンチェ・ピークー 1 号炉
NT2 l p r 炉	NT3 イザールー 2 号炉	NT3 コマンチェ・ピークー 2 号炉
NT2 l p t r 炉	NT3 イランー 1 号炉	NT3 ゴルフエッシュー 1 号炉
NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT3 イランー 2 号炉	NT3 ゴルフエッシュー 2 号炉
NT2 m l - 1 号炉	NT3 インディアン・ポイントー 1 号炉	NT3 ギャイオンー 1 号炉
NT2 m n r 炉	NT3 インディアン・ポイントー 2 号炉	NT3 ギャイオンー 2 号炉
NT2 m n s r 型炉	NT3 インディアン・ポイントー 3 号炉	NT3 サイズウェルー b 炉
NT3 ガーラー 1 号炉	NT3 ウェスティングハウス社標準炉	NT3 サウス・テキサスー 1 号炉
NT3 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉	NT3 ウォーターフォードー 3 号炉	NT3 サウス・テキサスー 2 号炉
NT3 m n s r - c i a e (北京) 炉	NT3 ウォーターフォードー 4 号炉	NT3 サックストン炉
NT3 m n s r - s d (山東) 炉	NT3 ウルフ・クリークー 1 号炉	NT3 サバンナ炉
NT3 m n s r - s h (上海) 炉	NT3 ウンターベアーザー炉	NT3 サマー 1 号炉
NT3 m n s r - s z (深埡) 炉	NT3 エムスラント炉	NT3 サリーー 1 号炉
NT3 n i r r - 1 号炉	NT3 エリー湖-1 号炉	NT3 サリーー 2 号炉
NT3 p a r r - 2 号炉	NT3 エリー湖-2 号炉	NT3 サリーー 3 号炉
NT3 s r r - 1 号炉	NT3 オクテムベリヤンー 2 号炉	NT3 サリーー 4 号炉
NT2 m r r 炉	NT3 オコニーー 1 号炉	NT3 サンタルバンー 1 号炉
NT2 m s r e 炉	NT3 オコニーー 2 号炉	NT3 サンタルバンー 2 号炉
NT2 m t r (材料試験) 炉	NT3 オコニーー 3 号炉	NT3 サン・オノフレー 1 号炉
NT2 m u r r 炉	NT3 オットー・ハーン炉	NT3 サン・オノフレー 2 号炉
NT2 n 炉	NT3 オブリッヒハイム炉	NT3 サン・オノフレー 3 号炉
NT2 n c s c r - 1 号炉	NT3 オルキルトー 3 号炉	NT3 サン・デザートー 1 号炉
NT2 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3 カットノンー 1 号炉	NT3 サン・デザートー 2 号炉
NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3 カットノンー 2 号炉	NT3 サン・ローランー b 1 号炉
NT2 n t r 炉	NT3 カットノンー 3 号炉	NT3 サン・ローランー b 2 号炉
NT2 n u r 炉	NT3 カットノンー 4 号炉	NT3 シーブルックー 1 号炉
NT2 o m r e 炉	NT3 カトーパー 1 号炉	NT3 シーブルックー 2 号炉
NT2 o r r 炉	NT3 カトーパー 2 号炉	NT3 ジェームス・ポートー 1 号炉
NT2 o w r 炉	NT3 カルバートクリフスー 1 号炉	NT3 ジェームス・ポートー 2 号炉
NT2 p a r r - 1 号炉	NT3 カルバートクリフスー 2 号炉	NT3 シッピングボート炉
NT2 p b r 炉	NT3 カルフーシー 1 号炉	NT3 シノンー b 2 号炉
NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT3 カルフーシー 2 号炉	NT3 シノンー b 3 号炉
NT2 p i k 物理モデル炉	NT3 キウオーニ炉	NT3 シノンー b 4 号炉
NT2 p i k 炉	NT3 キャラウェイー 1 号炉	NT3 シノンー b 1 号炉
NT2 p n p f 炉	NT3 キャラウェイー 2 号炉	NT3 シボーー 1 号炉
NT2 p r n c - l - 7 7 炉	NT3 クアニカシーー 1 号炉	NT3 シボーー 2 号炉
NT2 p r r 炉	NT3 クアニカシーー 2 号炉	NT3 シュターデ炉
NT2 p r r - 1 号炉	NT3 クックー 1 号炉	NT3 ショー a 号炉
NT2 p t r 炉	NT3 クックー 2 号炉	NT3 ショー b - 1 号炉
NT2 p u r - 1 号炉	NT3 クバーグー 1 号炉	NT3 ショー b - 2 号炉
NT2 p w r (加圧水型原子) 炉	NT3 クバーグー 2 号炉	NT3 ジーナー 1 号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワンー 1 号炉	NT3 グラーフェンラインフェルト 炉	NT3 スターリングー 1 号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワンー 2 号炉	NT3 グラブリーヌー 1 号炉	NT3 スターリングー 2 号炉
NT3 アギーレ炉	NT3 グラブリーヌー 2 号炉	NT3 スリーマイル・アイランドー 1 号炉
	NT3 グラブリーヌー 3 号炉	NT3 スリーマイル・アイランドー 2 号炉
	NT3 グラブリーヌー 4 号炉	NT3 セーレムー 1 号炉
	NT3 グラブリーヌー 5 号炉	NT3 セーレムー 2 号炉
		NT3 セコイヤー 1 号炉
		NT3 セコイヤー 2 号炉
		NT3 ソリーター 1 号炉
		NT3 ターキー・ポイントー 3 号炉
		NT3 ターキー・ポイントー 4 号炉
		NT3 タイロンー 1 号炉
		NT3 タイロンー 2 号炉

NT3 ダンピエールー 1 号炉
NT3 ダンピエールー 2 号炉
NT3 ダンピエールー 3 号炉
NT3 ダンピエールー 4 号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュー 2 号炉
NT3 チアンジュー 3 号炉
NT3 チェロキー 1 号炉
NT3 チェロキー 2 号炉
NT3 チェロキー 3 号炉
NT3 チャシュマー 1 号炉
NT3 チャシュマー 2 号炉
NT3 チャシュマー 3 号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー 1 号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー 2 号炉
NT3 デービス・ベッセー 1 号炉
NT3 デービス・ベッセー 2 号炉
NT3 デービス・ベッセー 3 号炉
NT3 トリカスタンー 1 号炉
NT3 トリカスタンー 2 号炉
NT3 トリカスタンー 3 号炉
NT3 トリカスタンー 4 号炉
NT3 トリリョー 1 号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー 1 号炉
NT3 ドールー 2 号炉
NT3 ドールー 3 号炉
NT3 ドールー 4 号炉
NT3 ネッカーー 1 号炉
NT3 ネッカーー 2 号炉
NT3 ノイボッツー 1 号炉
NT3 ノイボッツー 2 号炉
NT3 ノージャンー 1 号炉
NT3 ノージャンー 2 号炉
NT3 ノースアンナー 1 号炉
NT3 ノースアンナー 2 号炉
NT3 ノースアンナー 3 号炉
NT3 ノースアンナー 4 号炉
NT3 ノースコーストー 1 号炉
NT3 バイロンー 1 号炉
NT3 バイロンー 2 号炉
NT3 バット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリスー 1 号炉
NT3 ハリスー 2 号炉
NT3 ハリスー 3 号炉
NT3 ハリスー 4 号炉
NT3 バリセードー 1 号炉
NT3 バリュエール 1 号炉
NT3 バリュエール 2 号炉
NT3 バリュエール 3 号炉
NT3 バリュエール 4 号炉
NT3 パロ・ヴェルデー 1 号炉
NT3 パロ・ヴェルデー 2 号炉
NT3 パロ・ヴェルデー 3 号炉
NT3 パロ・ヴェルデー 4 号炉
NT3 パロ・ヴェルデー 5 号炉
NT3 バンデロスー 2 号炉
NT3 ハンビッー 1 号炉
NT3 ハンビッー 2 号炉
NT3 ハンビッー 3 号炉
NT3 ハンビッー 4 号炉
NT3 ハンビッー 5 号炉
NT3 ハンビッー 6 号炉
NT3 パンリーー 1 号炉
NT3 パンリーー 2 号炉
NT3 パンリーー 3 号炉
NT3 パーキンスー 1 号炉

NT3 パーキンスー 2 号炉
NT3 パーキンスー 3 号炉
NT3 ビブリスー 1 号炉
NT3 ビブリスー 2 号炉
NT3 ビブリスー 3 号炉
NT3 ビブリスー 4 号炉
NT3 ビュージェイ 2 号炉
NT3 ビュージェイ 3 号炉
NT3 ビュージェイ 4 号炉
NT3 ビュージェイ 5 号炉
NT3 ビルグリムー 2 号炉
NT3 ビルグリムー 3 号炉
NT3 ビーバーバレーー 1 号炉
NT3 ビーバーバレーー 2 号炉
NT3 ファーリー-1 号炉
NT3 ファーリー-2 号炉
NT3 ファーンウムー 1 号炉
NT3 ファーンウムー 2 号炉
NT3 フィリップスブルグー 2 号炉
NT3 フェッセンハイムー 1 号炉
NT3 フェッセンハイムー 2 号炉
NT3 フォークドリバーー 1 号炉
NT3 フラマンビルー 1 号炉
NT3 フラマンビルー 2 号炉
NT3 フラマンビルー 3 号炉
NT3 ブルー・ヒルズー 1 号炉
NT3 ブルー・ヒルズー 2 号炉
NT3 ブレードウッドー 1 号炉
NT3 ブレードウッドー 2 号炉
NT3 プレリー・アイランドー 1 号炉
NT3 プレリー・アイランドー 2 号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブーンー 1 号炉
NT4 コシュコノングー 1 号炉
NT3 ヘイブーンー 2 号炉
NT4 コシュコノングー 2 号炉
NT3 ベツナウー 1 号炉
NT3 ベツナウー 2 号炉
NT3 ペブルスプリングスー 1 号炉
NT3 ペブルスプリングスー 2 号炉
NT3 ベルビルー 1 号炉
NT3 ベルビルー 2 号炉
NT3 ベルフォンテー 1 号炉
NT3 ベルフォンテー 2 号炉
NT3 ポイント・ビーチー 1 号炉
NT3 ポイント・ビーチー 2 号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー 1 号炉
NT3 マーブル・ヒルー 2 号炉
NT3 マクガイヤーー 1 号炉
NT3 マクガイヤーー 2 号炉
NT3 マリブー 1 号炉
NT3 ミッドランドー 1 号炉
NT3 ミッドランドー 2 号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストーンー 2 号炉
NT3 ミルストーンー 3 号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw 1 号炉
NT3 ランチェ・セコー 1 号炉
NT3 リングハルスー 2 号炉
NT3 リングハルスー 3 号炉
NT3 リングハルスー 4 号炉
NT3 ルーシーー 1 号炉
NT3 ルーシーー 2 号炉

NT3 ルブレイエー 1 号炉
NT3 ルブレイエー 2 号炉
NT3 ルブレイエー 3 号炉
NT3 ルブレイエー 4 号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー 1 号炉
NT3 レモニスー 2 号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア 1 号炉
NT4 アルメニア 2 号炉
NT4 カリーニンー 1 号炉
NT4 カリーニンー 2 号炉
NT4 カリーニンー 3 号炉
NT4 カリーニンー 4 号炉
NT4 クダシラムー 1 号炉
NT4 クダシラムー 2 号炉
NT4 グライフスバルト 1 号炉
NT4 グライフスバルト 2 号炉
NT4 グライフスバルト 3 号炉
NT4 グライフスバルト 4 号炉
NT4 グライフスバルト 5 号炉
NT4 グライフスバルト 6 号炉
NT4 ケセロフチェー 1 号炉
NT4 コズロドイ 1 号炉
NT4 コズロドイ 2 号炉
NT4 コズロドイ 3 号炉
NT4 コズロドイ 4 号炉
NT4 コズロドイ 5 号炉
NT4 コズロドイ 6 号炉
NT4 コラー 1 号炉
NT4 コラー 2 号炉
NT4 コラー 3 号炉
NT4 コラー 4 号炉
NT4 ザポロジェー 1 号炉
NT4 ザポロジェー 2 号炉
NT4 ザポロジェー 3 号炉
NT4 ザポロジェー 4 号炉
NT4 ザポロジェー 5 号炉
NT4 ザポロジェー 6 号炉
NT4 シュテンダーラー 1 号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリンー 1 号炉
NT4 テメリンー 2 号炉
NT4 ドコバニー 1 号炉
NT4 ドコバニー 2 号炉
NT4 ドコバニー 3 号炉
NT4 ドコバニー 4 号炉
NT4 ノボボロネジー 1 号炉
NT4 ノボボロネジー 2 号炉
NT4 ノボボロネジー 3 号炉
NT4 ノボボロネジー 4 号炉
NT4 ノボボロネジー 5 号炉
NT4 パクシュー 1 号炉
NT4 パクシュー 2 号炉
NT4 パクシュー 3 号炉
NT4 パクシュー 4 号炉
NT4 バラコボー 1 号炉
NT4 バラコボー 2 号炉
NT4 バラコボー 3 号炉
NT4 バラコボー 4 号炉
NT4 フメリヌィーツィクイイ (khamelnitskij)ー 1 号炉
NT4 フメリヌィーツィクイイ (khamelnitskij)ー 2 号炉
NT4 フラグアー 1 号炉
NT4 ブラフトヴィツェー 1 号炉
NT4 ボフニチェ vー 1 号炉

NT4	ボフニチェー 2 号炉	NT3	馬鞍山-1 号炉	NT2	r b m 炉
NT4	モホフチェー 1 号炉	NT3	馬鞍山-2 号炉	NT2	r g-1 m 号炉
NT4	モホフチェー 2 号炉	NT3	泊 1 号機	NT2	r i t m o 炉
NT4	ロストフー 1 号炉	NT3	泊 2 号機	NT2	r p t 炉
NT4	ロストフー 2 号炉	NT3	泊 3 号機	NT2	r t s-1 号炉
NT4	ロストフー 3 号炉	NT3	美浜 1 号機	NT2	r v-1 号炉
NT4	ロビーサー 1 号炉	NT3	美浜 2 号機	NT2	s a p h i r 炉
NT4	ロビーサー 2 号炉	NT3	美浜 3 号機	NT2	s b r-1 号炉
NT4	ロブノー 1 号炉	NT3	福清-1 号炉	NT2	s e r 炉
NT4	ロブノー 2 号炉	NT3	福清-2 号炉	NT2	s h c a 炉
NT4	ロブノー 3 号炉	NT3	福清-3 号炉	NT2	s n a p- t s f 炉
NT4	ロブノー 4 号炉	NT3	福清-4 号炉	NT2	s n a p 10 号炉
NT4	ロブノー 5 号炉	NT3	福清-5 号炉	NT3	s 10 f s-1 号炉
NT4	田湾-1 号炉	NT3	福清-6 号炉	NT3	s 10 f s-3 号炉
NT4	田湾-2 号炉	NT3	方家山-1 号炉	NT3	s 10 f s-4 号炉
NT4	南ウクライナー 1 号炉	NT3	方家山-2 号炉	NT2	s n a p 2 号炉
NT4	南ウクライナー 2 号炉	NT3	防城港-1 号炉	NT3	s 2 d s 炉
NT4	南ウクライナー 3 号炉	NT3	防城港-2 号炉	NT2	s n a p 50 号炉
NT3	ロビンソン-2 号炉	NT3	陽江-1 号炉	NT2	s n a p 8 号炉
NT3	ワッツバー-1 号炉	NT3	陽江-2 号炉	NT3	s s d r 炉
NT3	ワッツバー-2 号炉	NT3	陽江-3 号炉	NT3	s s e r 炉
NT3	伊方 1 号機	NT3	陽江-4 号炉	NT2	s n a p t r a n 炉
NT3	伊方 2 号機	NT3	嶺澳-1 号炉	NT2	s p e r t-1 号炉
NT3	伊方 3 号機	NT3	嶺澳-2 号炉	NT2	s p e r t-2 号炉
NT3	蔚珍 (ulchin) -1 号炉	NT3	嶺澳-3 号炉	NT2	s p e r t-3 号炉
NT3	蔚珍 (ulchin) -2 号炉	NT3	嶺澳-4 号炉	NT2	s p e r t-4 号炉
NT3	蔚珍 (ulchin) -3 号炉	NT3	b a s f-1 号炉	NT2	s r-1 炉
NT3	蔚珍 (ulchin) -4 号炉	NT3	b a s f-2 号炉	NT2	s r-o a 炉
NT3	蔚珍-5 号炉	NT3	b r-3 号炉	NT2	s r e 炉
NT3	蔚珍-6 号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ ウィルコックス社) 標準炉	NT2	s t a c y (定常臨界実験装置)
NT3	玄海原子力 1 号炉	NT3	c a r e m 25 炉	NT2	s t e k 炉
NT3	玄海原子力 2 号炉	NT3	c e (コンパッション・エン ジニアリング社) 標準炉	NT2	s t i r 炉
NT3	玄海原子力 3 号炉	NT3	e f d r-50 炉	NT2	s u p o 炉
NT3	玄海原子力 4 号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実 験) 炉	NT2	s u r-100 シリーズ炉
NT3	古里-1 号炉	NT3	m h-1 a 炉	NT2	t c a (軽水臨界実験装置)
NT3	古里-2 号炉	NT3	n e p-1 号炉	NT2	t h e t i s 炉
NT3	古里-3 号炉	NT3	n e p-2 号炉	NT2	t h o r 炉
NT3	古里-4 号炉	NT3	p m-2 a 炉	NT2	t h t r-300 炉
NT3	紅沿河-1 号炉	NT3	p m-3 a 炉	NT2	t i b r 炉
NT3	紅沿河-2 号炉	NT3	p n p p-1 号炉	NT2	t r-1 号炉
NT3	紅沿河-3 号炉	NT3	s l c 原型炉	NT2	t r-2 号炉
NT3	紅沿河-4 号炉	NT3	s e l n i 炉	NT2	t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT3	高浜 1 号機	NT3	s m-1 号炉	NT2	t r r-1 号炉
NT3	高浜 2 号機	NT3	s m-1 a 号炉	NT2	t s r-1 号炉
NT3	高浜 3 号機	NT3	t v a-1 号炉	NT2	t z 1 炉
NT3	高浜 4 号機	NT3	t v a-2 号炉	NT2	t z 2 炉
NT3	新月城-1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) -1 号炉	NT2	u h t r e x 炉
NT3	新古里-1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) -3 号炉	NT2	u k n r 炉
NT3	新古里-2 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) -4 号炉	NT2	u m n e-1 号炉
NT3	新古里-3 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) -5 号炉	NT2	u m r r 炉
NT3	秦山-1 号炉	NT3	w u p-3 号炉	NT2	u t r r 炉
NT3	秦山-2-1 号炉	NT3	w u p-4 号炉	NT2	u v a r 炉
NT3	秦山-2-2 号炉	NT3	w u p-5 号炉	NT2	u w t r 炉
NT3	秦山-2-3 号炉	NT3	w u p-6 号炉	NT2	v g-400 炉
NT3	秦山-2-4 号炉	NT3	w y h l-1 号炉	NT2	v g r-50 炉
NT3	川内原子力 1 号機	NT3	w y h l-2 号炉	NT2	v r-1 号炉
NT3	川内原子力 2 号機	NT2	r-2 号炉	NT2	w n t r 炉
NT3	大亜湾-1 号炉	NT2	r-a 炉	NT2	w p i r 炉
NT3	大亜湾-2 号炉	NT2	r 2-0 号炉	NT2	w r-1 号炉
NT3	大飯 1 号機	NT2	r a-5 号炉	NT2	w r r r 炉
NT3	大飯 2 号機	NT2	r a-6 号炉	NT2	w t r 炉
NT3	大飯 3 号機	NT2	r a-8 号炉	NT2	w w r 型炉
NT3	大飯 4 号機	NT2	r b-1 号炉	NT3	ブダベスト訓練炉
NT3	長江-1 号炉			NT3	i r t バグダッド炉
NT3	長江-2 号炉			NT3	i r t-1 リビア炉
NT3	敦賀 2 号機			NT3	l v r-15 炉
NT3	寧徳-1 号炉			NT3	w w r-2 炉
NT3	寧徳-2 号炉			NT3	w w r-k-アルマトイ炉
NT3	寧徳-3 号炉				
NT3	寧徳-4 号炉				

NT3 w w r - k c f 炉
NT3 w w r - m - キエフ 炉
NT3 w w r - m - レニングラード 炉
NT3 w w r - s m - ロッセンドルフ 炉
NT3 w w r - s - カイロ 炉
NT3 w w r - s - タシセント 炉
NT3 w w r - s - ブカレスト 炉
NT3 w w r - s - ブダペスト 炉
NT3 w w r - s - ブラハ 炉
NT3 w w r - s - モスクワ 炉
NT3 w w r - z 炉
NT2 x m a - 1 号 炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT1 噴霧冷却 炉
NT1 有機材減速型 炉
NT2 ゼルリナ 炉
NT2 バイパー 炉
NT2 ロスボ 炉
NT2 a k r - 1 号 炉
NT2 e o c r 炉
NT2 o m r (有機材減速型) 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 p n p f 炉
NT2 s u r - 1 0 0 シリーズ 炉
NT1 有機材冷却 炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 e o c r 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 l w o r 型 炉
NT2 o m r (有機材減速型) 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 p n p f 炉
NT2 w r - 1 号 炉
NT2 z e d - 2 号 炉
NT1 熔融塩 炉
NT2 熔融塩燃料 炉
NT2 熔融塩冷却 炉
NT3 m s r e 炉
NT1 流体燃料 炉
NT2 液体均質 炉
NT3 水均質 炉
NT4 アーガス 炉
NT4 ギドラ 炉
NT4 ネバダ大学 炉
NT4 a i - 1 - 7 7 炉
NT4 b e r - 2 号 炉
NT4 b y u 1 - 7 7 炉
NT4 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 d r - 1 号 炉
NT4 f r f 炉
NT4 h r e - 2 炉
NT4 j r r - 1 号 炉
NT4 k e w b 炉
NT4 k s t r 炉
NT4 n c s c r - 1 号 炉
NT4 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT4 s u p o 炉
NT4 w r r r 炉
NT2 気体燃料 炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球 炉
NT3 同軸流れ 炉
NT2 熔融塩燃料 炉
NT1 d u s t 冷却 炉

RT 核燃料
RT 核分裂
RT 核分裂生成物
RT 原子力工学
RT 原子炉ニュートリノ
RT 原子炉安全
RT 原子炉技術
RT 原子炉暴走
RT 混成 炉
RT 使用済燃料
RT 自然原子 炉
RT 燃料要素
RT 臨界

原子炉 トリガ型プスパチ
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
マレーシア。
USE r t p 炉

原子炉オペレータ
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14
核分裂 炉に限定。
BT1 個人
RT 安全文化
RT 原子炉運転

原子炉シミュレータ
核分裂 炉に限定。
UF シミュレーター (原子 炉)
***BT1** シミュレーター
RT 原子炉動特性
RT 制御室

原子炉ジュール・ホロビッツ
2005-02-10
USE ジュール・ホロビッツ 炉

原子炉セル
UF セル (原子 炉)
RT 原子炉格子

原子炉チャンネル
原子 炉内の通路。
UF チャンネル (原子 炉)
BT1 原子炉構成要素
NT1 ビーム孔
NT1 原子炉実験用チャンネル
NT1 燃料チャンネル
RT 中性子ガイド

原子炉デコミッションング
核分裂 炉に限定。
BT1 デコミッションング
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉稼働
RT 国家統制

原子炉ニュートリノ
2017-11-09
***BT1** ニュートリノ
RT 原子 炉

原子炉のライフサイクル
2017-03-17
NT1 原子炉デコミッションング
NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
NT1 原子炉稼働
NT1 原子炉解体
NT1 原子炉起動
NT1 原子炉計画
NT1 原子炉設計

NT1 原子炉停止
NT2 スクラム
NT1 原子炉免許
NT1 立地選定
RT 原子炉安全
RT 有効寿命拡張

原子炉ペリオド
UF ペリオド (原子 炉)
RT ロッシアルファ法
RT 原子炉動特性

原子炉メンテナンス
核分裂 炉に限定。
***BT1** 原子炉運転
BT1 保守管理
RT 安全文化
RT 供用期間中検査
RT 査察
RT 修復

原子炉圧力容器損傷
2017-07-18
USE メルト・スルー

原子炉安全
1995-05-10
様々な現実または仮想的な事故下での核分裂 炉の種類とデザインの挙動に関する理論的および実験的研究。
UF 安全性 (原子 炉)
BT1 安全
RT システム分析
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT ベーテ・テート方法
RT ホットスポット係数
RT ホットチャンネル係数
RT ミサイル防衛
RT 圧力放出
RT 圧力抑制
RT 安全域
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 凝縮箱
RT 原子力の安全に関する条約
RT 原子 炉
RT 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉格納容器スプレー系
RT 原子炉技術
RT 原子炉計装
RT 原子炉事故
RT 原子炉事故シミュレーション
RT 原子炉物理学
RT 原子炉保護システム
RT 原子炉免許
RT 減圧
RT 高圧冷却材注入
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 事故
RT 事故耐性核燃料
RT 信頼性
RT 低圧注入系
RT 燃料焼結り
RT 燃料要素破損
RT 封じ込め
RT 沸騰検出
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 熔融金属-水反応
RT 立地選定
RT 臨界
RT 炉心拘束

原子炉安全ヒューズ

- UF ヒューズ (炉安全)
- BT1 原子炉構成要素
- RT スクラム
- RT 原子炉制御系

原子炉安全委員会

- INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
- *BT1 ドイツの機関

原子炉安全協会

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
- USE ドイツ施設・原子炉安全協会

原子炉安全実験

- 核分裂炉に限定。
- NT1 格納容器モックアップ施設
- NT1 格納容器研究施設
- NT1 原子力安全性確認試験工場
- NT1 原子炉格納容器システム実験
- RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

原子炉安全性研究炉 (日本)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-05-19
- USE n s r r (原子炉安全性研究) 炉

原子炉安定性

- 核分裂炉に限定。
- UF 安定性 (核分裂炉)
- UF 安定性 (炉)
- BT1 安定性
- RT ナイキスト線図
- RT 原子炉動特性
- RT 周波数応答試験
- RT 伝達関数
- RT 非線形問題

原子炉運転

- 核分裂炉に限定。
- UF 運転 (核分裂炉)
- UF 運転 (原子炉)
- BT1 運転
- BT1 原子炉のライフサイクル
- NT1 原子炉メンテナンス
- RT 安全文化
- RT 原子炉オペレータ
- RT 原子炉起動
- RT 原子炉計装
- RT 原子炉事故
- RT 原子炉停止
- RT 原子炉燃料装荷
- RT 修復
- RT 燃料要素破損
- RT 有効寿命拡張

原子炉化学

- ETDE: 2002-05-01
- USE 放射化学

原子炉稼働

- 1996-04-29
- 核分裂炉に限定。
- UF コミッショニング (原子炉)
- BT1 コミッショニング
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉デコミッショニング
- RT 国家統制

原子炉解体

- 核分裂炉に限定。
- UF 解体 (核分裂炉)
- UF 解体 (炉)

- BT1 解体
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 国家統制
- RT 燃料集合体解体

原子炉格子

- UF 格子 (原子炉)
- RT ゼロ出力原子炉
- RT 原子炉セル
- RT 原子炉格子パラメーター
- RT 出力密度
- RT 燃料要素
- RT 配置
- RT 配列制御
- RT 炉心

原子炉格子パラメーター

- UF ピッチ (原子炉パラメーター)
- UF 原子炉格子ピッチ
- RT 均質化方法
- RT 原子炉格子
- RT 原子炉物理学

原子炉格子ピッチ

- USE 原子炉格子パラメーター

原子炉格納建造物

- UF 建造物 (原子炉格納)
- BT1 建物
- BT1 封じ込め

原子炉格納容器

- UF 容器 (原子炉格納)
- BT1 封じ込め

原子炉格納容器システム

- BT1 工学的安全システム
- BT1 封じ込め
- NT1 原子炉格納容器スプレー系
- RT アイスコンデンサ
- RT 核分裂生成物
- RT 原子炉格納容器システム実験

原子炉格納容器システム実験

- BT1 原子炉安全実験
- RT 原子炉格納容器システム

原子炉格納容器スプレー系

- UF スプレー系 (原子炉格納容器)
- *BT1 原子炉格納容器システム
- RT 圧力抑制
- RT 原子炉安全

原子炉隔離時冷却システム

- 1993-04-27
- USE r c i c (原子炉隔離時冷却) システム

原子炉監視システム

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- 原子炉やその構成要素のパフォーマンス監視のための測定・評価システム。
- REACTOR CONTROL SYSTEMS と混同しないように。
- UF 監視 (原子炉)
- RT オンライン測定システム
- RT モニター
- RT モニタリング
- RT 温度監視
- RT 音響モニター
- RT 金属破片監視
- RT 原子炉計装

- RT 原子炉制御系
- RT 破損燃料モニター

原子炉起動

- 核分裂炉に限定。
- UF 起動 (核分裂炉)
- UF 起動 (原子炉)
- BT1 起動
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉運転
- RT 熱核融合点火

原子炉起動 (熱核融合点火)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
- USE 熱核融合点火

原子炉技術

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
- 核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
- RT 原子力工学
- RT 原子炉
- RT 原子炉安全

原子炉緊急停止

- USE スクラム

原子炉計画

- 2017-03-17
- BT1 計画
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉設計

原子炉計装

- 核分裂炉に限定。
- NT1 炉内機器
- NT2 雑音温度計
- RT 音響モニター
- RT 金属破片監視
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉監視システム
- RT 原子炉制御系
- RT 原子炉停止
- RT 原子炉保護システム
- RT 制御室
- RT 測定器

原子炉構成要素

- 核分裂炉に限定。
- UF 原子炉内部
- NT1 コアキャッチャー
- NT1 原子炉チャンネル
- NT2 ビーム孔
- NT2 原子炉実験用チャンネル
- NT2 燃料チャンネル
- NT1 原子炉安全ヒューズ
- NT1 原子炉実験施設
- NT2 トリスタンセパレータ
- NT2 ビーム孔
- NT2 ラビットチューブ
- NT2 原子炉実験用チャンネル
- NT2 炉内ルーブ
- NT1 原子炉燃料装荷装置
- NT1 原子炉冷却系
- NT2 シェラウド
- NT2 一次冷却材回路
- NT3 冷却材クリーンアップシステム
- NT2 三次冷却材回路
- NT2 残留熱除去系
- NT2 集中冷却系

NT2 直接サイクル冷却系
NT2 二次冷却材回路
NT2 複式サイクル冷却系
NT2 r c i c (原子炉隔離時冷却)システム
NT1 制御棒駆動
NT1 制御要素
NT2 スクラム棒
NT2 制御棒
NT2 粗調整棒
NT1 増殖ブランケット
NT1 燃料要素
NT2 環状燃料要素
NT2 使用済燃料要素
NT2 熱イオン燃料要素
NT2 燃料棒
NT3 中空燃料棒
NT2 燃料ビン
NT2 燃料ワイヤ
NT2 燃料板
NT1 炉心
NT2 結合炉心
NT2 非均質炉心
RT ジャケット
RT スペーサー
RT スリーブ
RT フィン
RT ポンプ
RT 羽根
RT 格納容器
RT 凝縮箱
RT 警報システム
RT 原子炉材料
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 制御装置
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 熱交換器
RT 封じ込め
RT 流体構造物相互作用
RT 冷却塔
RT 漏れ検出器

原子炉材料

核分裂炉に限定。特定の材料に関するデ
ィスクリプタをも見よ。

BT1 材料
NT1 核毒物
NT2 可燃性毒物
NT2 可溶性毒物
NT2 核分裂生成毒物
NT1 核燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 使用済燃料
NT2 事故耐性核燃料
NT2 燃料溶液
NT2 分散型核燃料
NT2 変性燃料
NT2 熔融塩燃料 (molten salt fuels)
RT マトリクス材
RT 原子炉構成要素
RT 減速材
RT 遮蔽材
RT 中性子吸収体

RT 冷却材
原子炉材料 (核融合炉)
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
USE 熱核融合炉材料

原子炉事故

1997-04-29
インシデント、イベントと呼ばれること
もある主要で重要なもの以外の異常な状
態を含む。核分裂炉に限定。
SF 原子力事故
SF r i a (原子炉事故)
BT1 事故
NT1 スクラム失敗事象(atws)
NT1 ホウ素希釈不制御
NT1 過渡過電力事故
NT1 原子炉暴走
NT1 出力・冷却不整合事故
NT1 蒸気管破断事故
NT1 蒸気発生器伝熱管破損事故
NT1 全給水喪失
NT1 全交流電源喪失
NT1 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
NT1 燃料取り扱い事故
NT1 燃料損傷
NT1 反応度事故
NT2 ロッド射出事故
NT2 制御棒墜落事故
NT1 流出 (事故)
NT1 冷却材喪失事故
NT2 l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)
NT2 s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)
NT1 炉心崩壊
NT1 炉心溶融
NT2 メルト・スルー
NT1 炉心冷却喪失
RT ソースターム
RT バーンアウト
RT ミサイル防衛
RT 圧力抑制
RT 緊急時対応計画
RT 原子炉安全
RT 原子炉運転
RT 原子炉事故シミュレーション
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 事故耐性核燃料
RT 蒸気爆発
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 燃料要素破損
RT 福島事故アーカイブ
RT 福島事故データ
RT 熔融金属－水反応
RT 炉心溶融物
RT c a n a r e (原子力事故及び放
射線緊急事態における援助に関す
る条約)
RT c e n n a (原子力事故早期通報
条約)

原子炉事故シミュレーション

2006-06-27
BT1 シミュレーション
RT 仮想事故
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故

原子炉実験施設

1995-05-10
UF 実験施設 (原子炉)
BT1 原子炉構成要素
NT1 トリスタンセパレータ
NT1 ビーム孔
NT1 ラビットチューブ
NT1 原子炉実験用チャンネル
NT1 炉内ループ
RT 反応生成物輸送システム

原子炉実験用チャンネル

UF 照射チャンネル
*BT1 原子炉チャンネル
*BT1 原子炉実験施設
RT 照射カプセル
RT 炉内ループ

原子炉制御系

核分裂炉の制御と安全な運転を確実にす
るプロセスと操作。

BT1 制御系
RT インターロック
RT オンライン制御システム
RT プロセスコンピュータ
RT 可燃性毒物
RT 原子炉安全ヒューズ
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装
RT 自動化
RT 制御室
RT 制御棒駆動
RT 制御要素
RT 中性子監視
RT 中性子吸収体
RT 中性子検出器
RT 熱電対
RT 配列制御
RT 沸騰検出
RT 流体毒物制御

原子炉制御棒

USE 制御要素

原子炉制御理論

2000-04-12
USE 原子炉動特性

原子炉設計

2017-03-17
BT1 デザイン
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉計画
RT 設計基準事故
RT 設計基準事故を超える事故

原子炉中性子源施設

2016-06-09
BT1 中性子源施設
NT1 i h n i - 1 炉
NT1 n i s u s 施設

原子炉停止

核分裂炉に限定。
UF シャットダウン (原子炉)
BT1 シャットダウン
BT1 原子炉のライフサイクル
NT1 スクラム
RT 原子炉運転
RT 原子炉計装
RT 残留発熱
RT 放射電力

原子炉動特性

核分裂炉に限定。

- UF 核分裂炉制御理論
- UF 原子炉制御理論
- UF 制御理論 (核分裂炉)
- UF 制御理論 (原子炉)
- BT1 動態
- RT ポイズニング
- RT 可燃性毒物
- RT 逆時間方程式
- RT 原子炉シミュレータ
- RT 原子炉ペリオド
- RT 原子炉安定性
- RT 原子炉動特性方程式
- RT 原子炉物理学
- RT 制御棒価値
- RT 制御棒落下法
- RT 制御要素
- RT 摂動論
- RT 遅発中性子
- RT 反応度
- RT 反応度係数
- RT 反応度挿入
- RT 非均質効果
- RT 臨界
- RT 炉雑音

原子炉動特性方程式

核分裂炉に限定。

- UF 動特性方程式 (原子炉)
- BT1 方程式
- NT1 応答マトリクス方法
- RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
- RT 原子炉動特性

原子炉毒物質除去

- UF 除去 (原子炉毒物質)
- BT1 除去
- RT キセノン振動
- RT サマリウム振動
- RT 核毒物

原子炉内振動子

- UF 振動子 (炉内)
- RT パイルオシレーション法
- RT 振動子

原子炉内部

- 1976-02-05
- より具体的な構成要素を表すディスクリプタを用いよ。
- USE 原子炉構成要素

原子炉熱中性子柱

- USE 熱中性子柱

原子炉燃料

- 2000-04-12
- USE 核燃料

原子炉燃料装荷

核分裂炉に限定。

- UF 装荷 (核分裂炉)
- UF 装荷 (核分裂炉)
- UF 燃料装荷 (核分裂炉)
- UF 燃料抜き取り (核分裂炉)
- UF 燃料抜き取り (原子炉)
- UF 排出 (核分裂炉)
- NT1 バッチローディング
- RT 遠隔操作
- RT 原子炉運転

- RT 原子炉燃料装荷装置
- RT 燃料管理

原子炉燃料装荷装置

- UF 装荷装置 (核分裂炉)
- UF 燃料装荷装置 (核分裂炉)
- UF 燃料装置 (核分裂炉)
- BT1 原子炉構成要素
- RT 遠隔操作
- RT 原子炉燃料装荷

原子炉燃料要素

- USE 燃料要素

原子炉燃料 (核分裂)

- INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01
- USE 核燃料

原子炉燃料 (核融合)

- INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01
- USE 熱核融合燃料

原子炉廃止措置会社 (ボフニツェ)

- 2008-07-25
- USE j a v y s 社

原子炉物理学

- INIS: 2000-01-26; ETDE: 1979-05-25
- 核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
- BT1 物理学
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉格子パラメーター
- RT 原子炉動特性
- RT 中性子減速理論
- RT 中性子物理
- RT 中性子輸送理論

原子炉保護システム

核分裂炉に限定。

- BT1 工学的安全システム
- NT1 炉心拘束
- NT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
- NT2 高压冷却材注入
- NT2 低压注入系
- NT2 炉心スプレー系
- NT2 炉心冠水系
- RT システム分析
- RT スクラム
- RT ミサイル防衛
- RT 安全注入
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉計装
- RT 減圧システム
- RT 設備保護装置

原子炉暴走

- UF 出力エクスカージョン
- UF 暴走 (原子炉事故)
- *BT1 原子炉事故
- RT 原子炉
- RT 災害

原子炉免許

核分裂炉に限定。

- BT1 原子炉のライフサイクル
- BT1 認可
- RT ドイツ施設・原子炉安全協会
- RT 原子炉安全
- RT 財務データ
- RT 反トラスト法レビュー
- RT 有効寿命拡張

原子炉容器

炉心と関連構成要素の非加圧容器。

- UF 容器 (原子炉)
- BT1 格納容器

原子炉立地

1997-06-17

核分裂炉に限定。個々の原子炉ではなく、原子炉一般の立地について焦点を絞った文献に使用する。例えば、放射線モニタリング、汚染、汚染除去、是正措置等。

- UF 立地 (核分裂炉)
- UF 立地 (原子炉)
- NT1 グラブリースサイト
- NT1 ダーリントンサイト
- NT1 ピッカリングサイト
- NT1 ブルースサイト
- NT1 福島第一原子力発電所
- RT オンサイト発電
- RT 海上サイト
- RT 海上原子力発電所
- RT 環境
- RT 原子力発電所
- RT 周辺地域
- RT 地下原子力発電所
- RT 立地準備
- RT 立地承認
- RT 立地選定
- RT 立地特性調査

原子炉立地選定

- USE 立地選定

原子炉冷却系

核分裂炉に限定。

- UF 冷却系統 (核分裂炉)
- BT1 原子炉構成要素
- *BT1 冷却系統
- NT1 シェラウド
- NT1 一次冷却材回路
- NT2 冷却材クリーンアップシステム
- NT1 三次冷却材回路
- NT1 残留熱除去系
- NT1 集中冷却系
- NT1 直接サイクル冷却系
- NT1 二次冷却材回路
- NT1 複式サイクル冷却系
- NT1 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
- RT アイスコンデンサ
- RT エコノマイザー
- RT コンデンサー冷却系
- RT バイパス
- RT ボイラー
- RT ホットスポット
- RT ホットチャンネル
- RT ポンプ
- RT 圧縮機
- RT 圧力管
- RT 加圧器
- RT 過熱器
- RT 開放サイクル冷却系
- RT 管
- RT 気水分離器
- RT 給水
- RT 給水加熱器
- RT 凝縮箱
- RT 拘束
- RT 再結合器

<i>RT</i>	蒸気システム
<i>RT</i>	蒸気タービン
<i>RT</i>	蒸気管
<i>RT</i>	蒸気発生器
<i>RT</i>	水化学
<i>RT</i>	水蒸気(steam) 噴射エジェクター
<i>RT</i>	水蒸気凝縮器
<i>RT</i>	水蒸気発生器
<i>RT</i>	水道
<i>RT</i>	送風機
<i>RT</i>	脱塩装置
<i>RT</i>	伝熱
<i>RT</i>	熱交換器
<i>RT</i>	非常用復水器
<i>RT</i>	弁
<i>RT</i>	補助給水系
<i>RT</i>	密閉サイクル冷却系
<i>RT</i>	流体構造物相互作用
<i>RT</i>	流体流動
<i>RT</i>	冷却
<i>RT</i>	冷却材
<i>RT</i>	冷却材喪失事故

原子炉冷却系（核融合）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
USE 熱核融合炉冷却系

原生自然環境保全地域

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
USE 自然保護区

原生動物門

BT1	微生物
*BT1	無脊椎動物
NT1	絨毛虫類
NT2	ゾウリムシ属
NT2	テトラヒメナ属
NT1	肉質虫亜門
NT2	アメーバ属
NT2	有孔虫類
NT1	鞭毛虫類
NT2	トリパノソーマ属
NT2	ミドリムシ属
NT2	渦鞭毛虫類
NT1	孢子虫類
NT2	バベシア属
NT2	プラスモジウム属
RT	プランクトン
RT	寄生者
RT	動物プランクトン

原爆火の玉

1975-08-22
UF 火の玉（原爆）
SF 火の玉
RT 核爆発

原発

USE 原子力発電所

原油

USE 石油

原油タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE タンカー

原油もれフィンガープリント法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE パターン認識
USE 石油流出

原料

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-06-14
製造、開発、訓練、または他の仕上げ工程で使用可能な、適切な、または要求される材料で、まだそのように使用されていない材料。
BT1 材料
NT1 化学資源
RT 資源

厳密解

INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
BT1 数学解法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数理モデル

幻覚薬

1996-06-26
*BT1 向精神薬
NT1 ブホテニン
RT インド大麻

弦模型

弦の破断と接続による拡張粒子の相互作用を扱う。
*BT1 クォーク模型
*BT1 拡張粒子模型
NT1 超弦模型
RT ディラトン
RT 弦理論
RT 粒子構造
RT 粒子相互作用
RT 量子色力学

弦理論

2007-08-13
自然界のすべての基本的な相互作用を統一しようとする試み。5つの構成要素からなる。1つのボソン弦理論と4つの超弦理論。
BT1 m理論
NT1 超弦理論
RT クォーク物質
RT デ・ジッター宇宙
RT プレーン
RT ホログラフィック原理
RT 宇宙膨張
RT 渦理論
RT 弦模型
RT 場の理論
RT 反ドジッター空間

減圧

RT	圧力容器
RT	加圧
RT	原子炉安全
RT	減圧システム

減圧システム

1985-12-11
RT 圧力容器
RT 原子炉保護システム
RT 減圧
RT e c c s（非常用炉心冷却装置）

減圧蒸留

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-11-10
*BT1 蒸留

減価償却

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-09-26
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 資金調達

減結合

RT	カップリング
RT	f t 値

減湿

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 乾燥
SEE 脱水

減弱

古典物理学のみ。古典物理学を用いて物質を通過する際に波と分子下粒子の強度が低減する場合には上記のディスクリプタを使用する。量子物理学を用いる場合には、ABSORPTIONを使用する。減衰断面積に関してはTOTAL CROSS SECTIONSをも見よ。
RT エネルギー損失
RT 音響e s r（電子スピン共鳴）
RT 音響n m r（核磁気共鳴）
RT 減衰
RT 透過
RT 不透明度

減衰

NT1 ランダウ減衰
RT エネルギー損失
RT ヒステリシス
RT 緩衝装置
RT 機械振動
RT 減弱
RT 拘束
RT 内部摩擦
RT 流体力学的質量効果

減数分裂

BT1 細胞分裂
RT 遺伝子組換えタンパク質
RT 乗換
RT 突然変異
RT 配偶子形成

減速

1996-07-08
UF 鈍化
NT1 熱化（中性子）
RT ウィグナー・ウィルキンス模型
RT ウィック式
RT ウィルキンス方程式
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT ファンホーベ理論
RT フェルミ年齢理論
RT 吸収
RT 減速核
RT 減速距離
RT 中性子コンバータ
RT 中性子減速理論
RT 中性子年齢
RT 中性子輸送理論

減速ペレット

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01

- BT1 ペレット
- RT ペレット化
- RT 減速材

減速核

- UF 核 (減速)
- RT 減速
- RT 中性子減速理論

減速距離

1999-07-20

- UF 減速面積
- *BT1 長さ
- RT 移動距離
- RT 減速

減速材

具体的な減速材料をも見よ。

- NT1 水酸化物減速
- NT1 水素化物減速
- NT1 有機材減速
- RT シグマパイル
- RT ベリリウム
- RT ベリリウム化合物
- RT ベリリウム合金
- RT 原子炉材料
- RT 減速ペレット
- RT 減速材対燃料比
- RT 減速比
- RT 黒鉛
- RT 酸化ベリリウム
- RT 重水
- RT 水
- RT 中性子減速理論
- RT 熱中性子柱
- RT 配列制御
- RT 炉心

減速材対燃料比

- BT1 無次元数
- RT 減速材

減速探知器

- *BT1 中性子検出器
- NT1 ボナー球検出器
- NT1 ロングカウンタ
- RT 三フッ化ホウ素計数管
- RT 放射化検出器

減速度

- USE 加速度

減速比

- BT1 無次元数
- RT 減速材

減速面積

- USE 減速距離

減速理論 (中性子)

- USE 中性子減速理論

減損 (核燃料)

- USE 燃焼度

減耗控除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
化石燃料などの天然資源を使用することに基づいて許可された連邦所得税の控除。1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国減耗控除

玄海原子力 1 号炉

九州電力、玄海、佐賀県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF 九州－1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力 2 号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-08-07
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州－2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力 3 号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力 4 号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州－4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄武岩

- *BT1 火山岩
- NT1 輝緑岩
- RT カンラン石
- RT 霞石玄武岩
- RT 長石

現金取引市場

INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
UF ロッテルダムスポット市場
BT1 マーケット
RT 価格
RT 経済学
RT 需要供給

現在価値法

- RT 核燃料サイクル
- RT 動力炉
- RT 費用

現像液

1996-09-06
UF アミドール
SF 化学製品
NT1 ビロカテコール
NT1 ビロガロール
NT1 レソルシノール
RT 写真

現存量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE バイオマス

現地試験

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-02-05
BT1 試験
RT プロセス開発試験設備
RT ベンチスケール実験
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

言語 (プログラミング)

- USE プログラミング言語

限界熱流束

- USE 核沸騰限界

限界費用価格決定法

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06

生産量を小さく一単位だけ増加させたとき、総費用がどれだけ増加するかを考えたときのその増加分に基づいて価格設定。
BT1 価格
RT 公共事業
RT 重付け平均燃料費用
RT 増分費用価格決定法
RT 電力
RT 負荷管理

限界流

臨界速度の流体流動、例えば、層流から乱流に変化した時点での流れ。
BT1 流体流動
RT 限界流速
RT 層流
RT 乱流

限界流速

- BT1 速度
- RT 限界流

限界ろ過

- *BT1 ろ過
- RT フィルタ
- RT 糸球体
- RT 標本抽出

限流ヒューズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1997 年 4 月まで、THRESHOLD CURRENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 電気導火線

個人

1996-05-14
特定分野で雇用された人のグループについての研究。グループ内の個人については、MAN をも見よ。
UF 事務職職員
UF 従業員
UF 労働者
SF 上級幹部制度
SF 職業人
SF 労働
NT1 コンサルタント
NT1 ダイヤル・ペインター
NT1 ビル建築業者
NT1 医療職員
NT2 放射線業務従事者
NT1 宇宙飛行士
NT1 技術者
NT1 軍人
NT1 契約職員
NT1 警備職員
NT1 建築家
NT1 研究要員
NT1 原子炉オペレータ
NT1 公務員
NT2 州職員
NT1 坑夫
NT2 炭坑夫

NT1	航空関連事業従事者
NT1	自動車運転者
NT1	職工
<i>RT</i>	セキュリティ違反
<i>RT</i>	ヒト
<i>RT</i>	ヒューマンファクター
<i>RT</i>	マン・マシンシステム
<i>RT</i>	安全
<i>RT</i>	医療監視
<i>RT</i>	管理
<i>RT</i>	勤務日
<i>RT</i>	個人モニタリング
<i>RT</i>	個人線量測定
<i>RT</i>	産業医学
<i>RT</i>	仕事
<i>RT</i>	職業
<i>RT</i>	人間工学
<i>RT</i>	人口
<i>RT</i>	人的資源
<i>RT</i>	選択的勤務時間制
<i>RT</i>	賃金
<i>RT</i>	労使関係
<i>RT</i>	労働安全

個人フィルム線量測定

USE 個人線量測定

個人モニタリング

初期および後期放射線影響の医学的監視を含む。

<i>UF</i>	排泄分析
*BT1	放射線モニタリング
<i>RT</i>	アルベド・中性子線量計
<i>RT</i>	医療監視
<i>RT</i>	個人
<i>RT</i>	個人線量測定
<i>RT</i>	実効線量
<i>RT</i>	周辺線量当量
<i>RT</i>	全身計数
<i>RT</i>	放射性核種動態
<i>RT</i>	放射線量
<i>RT</i>	放射能

個人線量測定

<i>UF</i>	個人フィルム線量測定
BT1	線量測定
<i>RT</i>	バブル線量計
<i>RT</i>	外部照射
<i>RT</i>	個人
<i>RT</i>	個人モニタリング
<i>RT</i>	職業
<i>RT</i>	熱ルミネッセンス線量測定

個体群

<i>UF</i>	カースト制度（昆虫）
<i>UF</i>	集落
NT1	人口
NT2	原子爆弾生存者
NT2	少数派
NT3	アメリカインディアン
NT3	サーミ人
NT3	スペイン系アメリカ人
NT3	高所得者層
NT3	高齢者
NT3	黒人系アメリカ人
NT3	障害者
NT3	低所得者層
NT3	東洋系アメリカ人
NT2	先住民
NT3	アメリカインディアン
NT3	エスキモー族

NT3	サーミ人
NT2	都市人口
NT2	農村人口
<i>RT</i>	遺伝有意線量
<i>RT</i>	個体群動態
<i>RT</i>	種多様性
<i>RT</i>	住民移住
<i>RT</i>	人口密度
<i>RT</i>	成人
<i>RT</i>	生態系
<i>RT</i>	生物圏
<i>RT</i>	生物絶滅
<i>RT</i>	年齢層

個体群動態

<i>RT</i>	移行
<i>RT</i>	競争
<i>RT</i>	個体群
<i>RT</i>	住民移住
<i>RT</i>	人口
<i>RT</i>	人口密度
<i>RT</i>	成長
<i>RT</i>	生態学的均衡
<i>RT</i>	生態系
<i>RT</i>	生態遷移
<i>RT</i>	複製
<i>RT</i>	平衡
<i>RT</i>	捕食者・被食者相互作用

個体発生

1996-04-30	
<i>UF</i>	はい発生（胚発生）
<i>RT</i>	アポトーシス
<i>RT</i>	エンブリオ
<i>RT</i>	遺伝子型
<i>RT</i>	形態形成
<i>RT</i>	細胞分化
<i>RT</i>	成長因子
<i>RT</i>	接合子
<i>RT</i>	胎児
<i>RT</i>	動物の成長
<i>RT</i>	表現型
<i>RT</i>	変態

古気温

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19</i>	
<i>RT</i>	温度測定
<i>RT</i>	古生物学

古気候学

<i>INIS: 1993-01-28; ETDE: 1986-07-25</i>	
化石、氷河、同位体、またはその他のデータを含む地質学的過去の気候の研究。	
BT1	古生物学
<i>RT</i>	化石
<i>RT</i>	気候
<i>RT</i>	気候モデル
<i>RT</i>	気候変動
<i>RT</i>	小氷河時代

古生代

<i>INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19</i>	
BT1	地質時代
NT1	オルドビス紀
NT1	カンブリア紀
NT1	シルル紀
NT1	デボン紀
NT1	石炭紀
NT1	二疊紀

古生物学

NT1	古気候学
<i>RT</i>	化石
<i>RT</i>	花粉学
<i>RT</i>	古気温
<i>RT</i>	生物進化
<i>RT</i>	生物絶滅
<i>RT</i>	年代推定

古第三紀

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20</i>	
USE	第三紀

古地磁気学

<i>INIS: 1999-05-19; ETDE: 1979-07-24</i>	
BT1	磁性
<i>RT</i>	プレートテクトニクス
<i>RT</i>	地球磁場
<i>RT</i>	地質時代

古典力学

<i>UF</i>	ニュートン力学
BT1	力学
<i>RT</i>	ハミルトン関数

古里ー 1 号炉

<i>UF</i>	釜山古里ー 1 号炉
*BT1	p w r（加圧水型原子）炉

古里ー 2 号炉

<i>INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-12</i>	
<i>UF</i>	釜山古里ー 2 号炉
*BT1	p w r（加圧水型原子）炉

古里ー 3 号炉

1995-01-04	
<i>UF</i>	釜山古里ー 3 号炉
*BT1	p w r（加圧水型原子）炉

古里ー 4 号炉

1995-01-04	
<i>UF</i>	釜山古里ー 4 号炉
*BT1	p w r（加圧水型原子）炉

呼気

*BT1	排出
<i>RT</i>	息
<i>RT</i>	肺クリアランス

呼吸

<i>UF</i>	呼吸法
<i>RT</i>	アノキシア
<i>RT</i>	カルボキシヘモグロビン
<i>RT</i>	クレブス回路
<i>RT</i>	ヘモグロビン
<i>RT</i>	メトヘモグロビン
<i>RT</i>	横隔膜
<i>RT</i>	吸入
<i>RT</i>	空気
<i>RT</i>	血液
<i>RT</i>	呼吸マスク
<i>RT</i>	呼吸器系
<i>RT</i>	呼吸（器）系疾患
<i>RT</i>	酸化還元酵素
<i>RT</i>	新陳代謝
<i>RT</i>	生理学
<i>RT</i>	息
<i>RT</i>	肺
<i>RT</i>	毛細血管

呼吸マスク

<i>UF</i>	マスク

UF 呼吸設備
RT エアロゾル
RT フィルタ
RT 顔
RT 吸入
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 生命維持装置
RT 息
RT 粉じん
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 防護服

呼吸域粉塵

2013-11-27
SEE エアロゾル
SEE 微粒

呼吸域粉塵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 粉じん

呼吸器系

NT1 エラ
NT1 咽頭
NT1 気管
NT1 気管支
NT1 喉頭
NT1 肺
NT1 鼻
RT 器官
RT 吸入
RT 胸部
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸（器）系疾患
RT 洗浄
RT 息
RT 肺クリアランス

呼吸設備

USE 呼吸マスク

呼吸法

USE 呼吸

呼吸（器）系疾患

UF 気管支原性癌
BT1 疾病
NT1 ぜんそく（喘息）
NT1 気管支炎
NT1 気腫
NT1 塵肺症
NT2 ベリリウム中毒症
NT1 肺炎
NT2 気管支肺炎
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 息

固化

UF 固定（廃棄物処理）
SF 固定化（廃棄物）
BT1 相転移
RT ガラス固化
RT セラミックス溶融炉
RT ハーベストプロセス
RT 過冷却
RT 結晶化
RT 固体
RT 霜

RT 鋳込
RT 凍結
RT 廃棄物処理
RT 分離
RT 融解

固化埋蔵（放射性物質）

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 封じ込め

固結（砂）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 砂固結

固体

RT ガラス
RT ナノ構造
RT ミクロ構造
RT 結晶
RT 固化
RT 固体クラスタ
RT 固溶体
RT 構造係数
RT 状態図
RT 分散

固体クラスタ

UF クラスタ（固体）
RT 固体

固体シンチレーター検出器

*BT1 シンチレーション計数器
NT1 プラスチックシンチレーション検出器
NT1 ヨウ化ナトリウム検出器
NT1 b g o 検出器
RT ガラスシンチレータ
RT 無機リン光体
RT 有機態水晶燐光体

固体プラズマ

1999-10-07
UF 電子ー正孔プラズマ
BT1 プラズマ
NT1 電子ー正孔液滴
RT プラズモン
RT 電子ガス

固体レーザー

1997-06-05
BT1 レーザー
NT1 ダイオード励起固体レーザー
NT1 ネオジムレーザ
NT1 ルビーレーザー
NT1 半導体レーザー
RT 米国慣性閉じ込め装置施設

固体均質号炉

*BT1 均質原子炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉
NT2 a g n 2 0 1 c o s t a n z a（研究炉）
NT2 a g n - 201 k 炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニー p p n y 炉
NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT2 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT2 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉

NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
NT2 トリガー 2 型カンザス炉
NT2 トリガー 2 型ソウル炉
NT2 トリガー 2 型ドラト炉
NT2 トリガー 2 型パヴィア炉
NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT2 トリガー 2 型バンドン炉
NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉
NT2 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉
NT2 トリガー 2 型マインツ炉
NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT2 トリガー 2 型ローマ炉
NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー 2 型立教大学炉
NT2 トリガー 2 型炉
NT2 トリガー 3 型サラサル炉
NT2 トリガー 3 型ソウル炉
NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 a f r r i 炉
NT2 a t p r 炉
NT2 f i r - 1 号炉
NT2 f r f - 2 号炉
NT2 f r n 炉
NT2 l o p r a 炉
NT2 m a - r 1 炉
NT2 n s c r 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 p r p r 炉
NT2 p s t r 炉
NT2 r t p 炉
NT2 t r i c o i i 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 u w n r 炉
NT2 w s u r 炉
NT1 ペブルベッド炉
NT2 a v r（ユーリッヒ）炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 v g - 4 0 0 炉
NT2 v g r - 5 0 炉
NT1 ロマシユカ電源用原子炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 a c p r（円形炉心パルス）炉
NT1 a k r - 1 号炉
NT1 a n e x 炉
NT1 e b o r 炉
NT1 n s r r（原子炉安全性研究）炉
NT1 s h c a 炉
NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉

固体減速原子炉

2000-04-12
SEE 黒鉛減速炉

固体酸化物型燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
UF s o f c（固体酸化物型燃料電池）
*BT1 固体電解質燃料電池
*BT1 高温燃料電池

固体潤滑剤

- BT1 潤滑材
- RT 黒鉛

固体電解質

- INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-09
- BT1 電解質、電界液
- RT 蓄電池
- RT 燃料電池

固体電解質燃料電池

- INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12
- 1989 年 4 月まで、HIGH-TEMPERATURE FUELS もしくは FUEL CELLS がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 燃料電池
- NT1 プロトン交換膜燃料電池
- NT1 固体酸化物型燃料電池

固体燃料

- 1999-05-06
- BT1 燃料
- NT1 合金核燃料
- NT2 ウラン・モリブデン燃料
- NT1 混合酸化物燃料
- NT1 混合炭化物燃料
- NT1 混合窒化物燃料
- NT1 成型炭
- NT1 泥炭
- NT1 分散型核燃料
- NT1 木質燃料
- RT コークス
- RT バイオマス
- RT 樹皮
- RT 石炭
- RT 粉末燃料
- RT 木材
- RT 木炭

固体廃棄物

- UF 廃石
- SF 放出（産業）
- BT1 廃棄物
- NT1 スクラップ
- NT2 スクラップ金属
- NT1 テーリング
- NT2 オイルサンド廃石
- NT2 工場廃石
- NT1 鉍物廃棄物
- NT2 無煙炭粉
- NT1 捨石場
- NT1 廃棄物ベレット
- NT1 木材廃棄物
- RT か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
- RT しゅんせつ廃土
- RT フライアッシュ
- RT ブロックス熱分解プロセス
- RT ランドガード熱分解システム
- RT 灰
- RT 産業廃棄物
- RT 使用済シェール
- RT 生物学的廃棄物
- RT 地層処分
- RT 都市廃棄物
- RT 燃焼生成物
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物固形燃料
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処分法
- RT 排出税

- RT 有機性廃棄物

固体物理学

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-02-19
- 毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。
- BT1 物理学
- RT 渦理論
- RT 結晶構造

固体流動

- INIS: 2000-05-19; ETDE: 1985-04-09
- BT1 流体流動
- RT マテリアルハンドリング
- RT 水理学

固定

- MOORINGS をも見よ。
- USE 締め具

固定化酵素

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
- 様々な化学技術によって固体支持体上に天然に存在する酵素を固定化することによって得られる安定した、再利用可能な酵素。
- RT 固定化細胞
- RT 酵素

固定化細胞

- INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-09-22
- ゲル上に載せられた微生物細胞。
- SF 細胞（固定化）
- RT 固定化酵素
- RT 生物工学
- RT 微生物

固定化（廃棄物）

- INIS: 1990-12-06; ETDE: 1983-11-09
- 1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
- SEE ガラス固化
- SEE 固化

固定価格契約

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 契約

固定鏡型太陽熱集熱器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
- *BT1 集光型太陽熱集熱器

固定散乱中心近似

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-10
- USE f s c 近似

固定子

- 1977-01-25
- RT 回転子
- RT 機械部品
- RT 電機子

固定資産税控除

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-04-14
- USE 金銭的誘因

固定床

- INIS: 1992-03-02; ETDE: 2001-01-23
- USE 充填床

固定（二酸化炭素）

- 1982-02-10
- USE 二酸化炭素固定

固定（廃棄物処理）

- USE 固化

固有ベクトル

- RT ベクトル
- RT 数学
- RT 数学演算子

固有運動

- 天球と関連した星の動き。
- BT1 運動
- RT 恒星

固有関数

- BT1 関数
- RT スツルム・リウビル方程式
- RT 期待値
- RT 波動関数
- RT 量子力学

固有状態

- UF コヒーレント状態
- RT エネルギー準位
- RT 純粋状態
- RT 状態密度
- RT 量子力学

固有振動数

- UF 周波数（固有）
- RT 固有値
- RT 流体力学的質量効果

固有値

- RT 永年方程式
- RT 期待値
- RT 固有振動数
- RT 数学演算子
- RT 多重度
- RT 量子力学

固溶体

- *BT1 溶液
- RT オーステナイト
- RT フェライト相
- RT 固体
- RT 合金
- RT 状態図
- RT 超格子

弧会合部

- INIS: 2000-01-20; ETDE: 1984-08-06
- USE 地質学的裂け目

故障モード分析

- UF イベント・ツリー分析
- *BT1 システム故障解析
- RT マルコフ過程
- RT 信頼性
- RT 多重性

故障樹解析

- UF フォールトツリーシステム
- *BT1 システム故障解析
- RT モンテカルロ法
- RT 確率論の評価
- RT 計画
- RT 制御
- RT 統計学

故障進展

- 2003-10-21
- SEE システム故障解析

SEE 機能不全

SEE 亀裂伝播

枯草菌

*BT1 パチルス属

湖

1997-08-20

1997年3月まで、LAGO MAGGIORE は*E T D E*の有効なディスクリプタであった

。

UF マッジョーレ湖

BT1 地表水

NT1 アサバスカ湖

NT1 アラル海

NT1 アンブロージア湖

NT1 カスピ海

NT1 グレート・ソルト湖

NT1 ソルトン湖

NT1 バイカル湖

NT1 バラトン湖

NT1 ワバマン湖

NT1 五大湖

NT2 エリー湖

NT2 オンタリオ湖

NT2 スペリオル湖

NT2 ヒューロン湖

NT2 ミシガン湖

NT1 死海

NT1 drukshiai湖 (リトニア)

RT 岸

RT 水文学

RT 水流

RT 淡水

RT 池

RT 貯水池

RT 内陸水路

RT 富栄養化

RT 冷却水槽

雇用

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1977-08-09

雇用労働者の数。

UF 失業

SF 労働

RT 勤務日

RT 仕事

RT 職業

RT 人的資源

RT 米国雇用促進計画

五フッ化ウラン

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

*BT1 フッ化ウラン

五角形格子

2002-09-23

*BT1 3次元格子

五次元計算

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 多次元計算

五大湖

*BT1 湖

NT1 エリー湖

NT1 オンタリオ湖

NT1 スペリオル湖

NT1 ヒューロン湖

NT1 ミシガン湖

RT 五大湖流域

五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1982年6月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。

USE usa (アメリカ合衆国)

五大湖流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1978-06-14

BT1 流域

RT 五大湖

五方晶系

2015-06-22

*BT1 2次元系

互換性

接合または混合した二つ以上の材料の共通の性質。

RT 継手

RT 混合物

RT 接合

RT 相互交換可能性

互変異性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 異性化

後押し液

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1983-11-09

UF 圧入流体

UF 氾濫流体

BT1 流体

RT 坑井刺激法

RT 増進回収法

RT 流体圧入法

後期

USE 有糸分裂

後進波管

*BT1 マイクロ波電子管

後退式採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

*BT1 坑内採掘

RT 石炭鉱業

後天性免疫不全症ウイルス

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06

USE エイズウイルス

後天性免疫不全症候群 (エイズ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

USE エイズ

後方散乱

BT1 散乱

RT アルベド・中性子線量計

RT ラザフォード後方散乱分光学

RT 角分布

RT 反射

語彙 (統制)

USE 標準用語

誤り

誤りの原因に対する考慮。データの不確実性については、DATA COVARIANCES を用いよ。

RT データ共分散

RT 確度

RT 感度解析

RT 許容誤差

RT 信頼性

RT 性能

RT 比較評価

RT 品質管理

RT 分解能

RT 補正

交感神経系

USE 自律神経系

交感神経遮断薬

UF アドレナリン効果抑制剤

*BT1 自律神経作用薬

NT1 エルゴタミン

NT1 レセルピン

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経刺激薬

RT 副交感神経遮断薬

交感神経切除術

USE 外科

USE 自律神経系

交感神経模倣薬

UF アドレナリン作用

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アドレナリン

NT1 アンフェタミン

NT2 ベンゼドリン

NT1 エフェドリン

NT1 セロトニン

NT2 ブホテニン

NT1 チラミン

NT1 ドーパミン

NT1 ノルアドレナリン

RT 血管拡張

RT 血管収縮

RT 交感神経遮断薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経刺激薬

RT 副交感神経遮断薬

交換関係

RT カレント代数

RT 数学演算子

RT 正準次元

RT 量子力学

交換型不安定性

USE フルード不安定性

交換式燃料集合体

2003-10-21

外側部分が運転され続けている間に、交換することができる環状の燃料要素の内部部品。

BT1 燃料集合体

交換縮退

RT レジエ極

交換相互作用

CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。

BT1 相互作用

RT クォーク・ハドロン相互作用

RT スピン交換

RT モリソン規則

RT c i mモデル

交換模型

USE 周辺模型

交換 (イオン)

USE イオン交換

交換 (荷電)

USE 荷電交換

交換 (電子)

USE 電子交換

交換 (同位体)

USE 同位体交換

交換 (熱)

USE 伝熱

交差ビーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 衝突ビーム

交差型ストレージ加速器

1993-11-08
USE イザベル蓄積リング

交差場

UF 場 (交差)
RT 磁場
RT 電場

交差対称性

BT1 対称性
RT 散乱振幅

交雑

USE ハイブリッド形成法

交渉

INIS: 1993-03-12; ETDE: 1987-07-09
会議、ディスカッション、妥協を通じて
他人と協議する作用またはプロセス。
1981 年3 月から1997 年3 月まで、
MEDIATION がE T D E でこの概念を表現
するために使用された。
SF 調停
RT 協定
RT 条約

交代勤務

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
USE 選択的勤務時間制

交通機関

1992-09-09
NT1 高速輸送機関
NT1 自家用車
NT1 大量輸送機関
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT バス
RT 運輸部門
RT 貨物車シェアリング
RT 空港
RT 輸送
RT 列車

交通整理

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-01-23
車両交通の制御。
BT1 制御
RT 車両

交点ビーム

USE 衝突ビーム

交配

RT 挙動
RT 性
RT 複製

交付金

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-02-14
特定の目的のためにお金や土地などの贈
与または移設。1997 年2 月までE T D E
の有効なディスクリプタであった。
USE 資金調達

交流・直流変換器

2006-05-12
USE 整流器

交流式

INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-07
USE 交流方式

交流増幅器

*BT1 増幅器

交流損失

1982-11-29
*BT1 エネルギー損失
RT 超伝導

交流電流

UF 電流 (交流)
*BT1 電流
RT パラメトリック不安定性
RT 交流発電機

交流発電機

*BT1 発電機
RT 交流電流
RT 自動車付属品

交流方式

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1976-05-17
UF 交流式
*BT1 電力系統
NT1 e h v (特別高压) 交流系
NT1 h v a c (高电压交流) 系
NT1 u h v (超高电压) 交流システム

光

USE 可視光

光ガルバニ電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 光電気化学電池

光ダイオード

*BT1 半導体ダイオード
RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光電検出器
RT 光電池

光ファイバー

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-03-10
光を伝送するために使用される透明材料
の長く細い糸。
UF 光導体
BT1 繊維類
RT ファイバーオプティクス
RT 光学機器
RT 光学系

光フィルター

BT1 フィルタ
RT 光学系

光ポンピング

2000-03-28
UF ポンピング (レーザー)
BT1 ポンピング
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 電気ポンピング
RT 二重共鳴分光法
RT 誘導放出
RT 励起

光レーダー

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30
UF l i d a r (レーザー赤外線レー
ダー)
*BT1 レーダー
RT レーザー
RT レーザー光線
RT 遠隔探査
RT 光学系

光位置センサ

*BT1 放射線検出器
RT 計数技術
RT 超伝導コロイド探知器

光円錐

BT1 時空
RT チェレンコフ線
RT ミンコフスキー空間
RT 相対性理論

光音響セル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 光音響分光計

光音響効果

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-08-07
RT フォノン
RT 音響学
RT 光音響分光学
RT 光音響分光計
RT 放射線効果

光音響分光学

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-07-06
BT1 分光学
RT 光音響効果
RT 光音響分光計

光音響分光計

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
UF スペクトロホン
UF 光音響セル
*BT1 赤外分光計
RT ガス分析
RT 吸収分光学
RT 光音響効果
RT 光音響分光学

光化学

BT1 化学
NT1 太陽光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光化学オキシダント
RT 光化学反応
RT 光合成
RT 光電気化学電池
RT 光分解
RT 生物発光
RT 大気化学
RT 反応中間体

RT 放射線化学

光化学エネルギー貯蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

*BT1 エネルギー蓄積

RT 光化学

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光電気化学電池

RT 太陽光化学

光化学オキシダント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

RT スモッグ

RT 光化学

光化学反応

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-06-30

BT1 化学反応

NT1 光合成

NT1 光分解

NT2 バイオ光分解

RT 光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光合成膜

RT 光電気化学電池

RT 水素移動

RT 大気化学

光回復

UF 光回復酵素

UF *p r e* (光回復酵素)

*BT1 生物学的修復

RT 可視光

RT 核酸

RT 紫外線

RT 超微細構造変化

RT 微生物

RT 分子構造

RT 放射線傷害

光回復酵素

2004-09-16

USE 光回復

USE 酵素

光変変

USE 光核反応

光核子

*BT1 核子

NT1 光中性子

NT1 光陽子

RT 光核反応

光核反応

UF ガンマ反応

UF 光変変

BT1 核反応

NT1 光核分裂

RT 巨大共鳴

RT 巨大共鳴模型

RT 光核子

RT 光生成

RT 光中性子

RT 光陽子

光核分裂

*BT1 核分裂

*BT1 光核反応

光学

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1976-04-19

NT1 ファイバーオプティクス

NT1 非線形光学

NT1 量子光学

RT ビーム光学

RT 光学系

RT 光学的性質

RT 光学的分散

RT 光学反射

RT 光電子素子

RT 照度

RT 入射角 (incidence angle)

RT 量子エレクトロニクス

光学モード

UF モード (光学)

BT1 振動モード

光学異性体

1994-06-27

USE 鏡像異性体

光学活性

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-02-19

偏光の振動面を回転させる能力。

UF 活性 (光学)

*BT1 光学的性質

RT 結晶構造

RT 分子構造

RT 偏光

RT 立体化学

光学機器

1975-11-07

UF スキャナー (光学式)

UF 光学式スキャナ

BT1 装置 (equipment)

NT1 光電子素子

RT パラメトリック発振器

RT ファイバーオプティクス

RT 光ファイバー

RT 反射防止被覆

光学系

NT1 潜望鏡

RT シャッター

RT ビーム光学

RT ファイバーオプティクス

RT レンズ

RT 遠隔監視装置

RT 回折格子

RT 鏡

RT 光ファイバー

RT 光フィルター

RT 光レーダー

RT 光学

RT 光学的性質

RT 照明装置

RT 太陽熱反射鏡

RT 反射防止被覆

RT 望遠鏡

光学計算機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

1997 年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

光学顕微鏡

BT1 顕微鏡

光学顕微鏡法

BT1 顕微鏡法

NT1 走査光学顕微鏡検査法

光学式スキャナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

光電サイドレジスタ制御システムで、紙または他の材料を移動しながら線状に走査するための、光源および光電管の単一ユニットの組み合わせ。1997 年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE イメージスキャナ

USE 光学機器

光学深度曲線

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ダイアグラム

NT1 分光学成長曲線

RT 宇宙ガス

RT 吸収スペクトル

RT 光学的性質

RT 振動子強度

RT 線幅拡大

光学対蹠地

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-23

USE 鏡像異性体

光学定理

RT 小角散乱

光学的に厚いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的に薄いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的性質

BT1 物理的性質

NT1 輝度

NT1 屈折率 (refractive index)

NT1 光学活性

NT1 光度

NT1 色

NT1 反射率

NT1 不透明度

NT1 分光反射率

NT1 放射率

RT ファイバーオプティクス

RT 回折

RT 幾何収差

RT 吸収率

RT 鏡

RT 屈折

RT 光学

RT 光学系

RT 光学深度曲線

RT 光散乱

RT 光透過

RT 視界

RT 磁気光学効果

RT 電気光学効果

RT 二色性

RT 反射被覆

RT 複屈折

RT 分光学成長曲線

光学的分散

RT 回折

RT 屈折

RT 屈折率 (refractive index)

RT 光学

光学反射

1994-09-08

BT1 反射

RT 光学

光学分光計

*BT1 スペクトロメーター

光学密度

USE 不透明度

光学模型

1996-01-24

UF キスリンガー模型

UF フェッシュバツハ・ポーター・フ

イスコップ模型

UF 模型 (光学)

BT1 数理モデル

RT ウッド・サクソンポテンシャル

RT ベレー・バック型モデル

RT 核ポテンシャル

RT 原子核模型

RT 原子模型

RT 曇り水晶球模型

RT 粒子模型

RT f s c 近似

光起電力供給

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-03-27

小規模または分散配置のための関連回路と太陽電池や配列。

*BT1 太陽熱設備

*BT1 電源

RT ナチュラル・ブリッジ国定公園

RT 太陽光発電所

RT 太陽電池

RT 太陽電池アレイ

光起電力効果

UF リール・ショーンモデル

BT1 光電効果

RT エネルギー変換

RT 光起電力電池

光起電力電池

*BT1 光電池

NT1 太陽電池

NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池

NT2 カスケード太陽電池

NT2 カドミウムアルセニド太陽電池

NT2 ショットキー障壁太陽電池

NT2 シリコンアルセニド太陽電池

NT2 シリコン太陽電池

NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

NT2 セレン化インジウム太陽電池

NT2 セレン化カドミウム太陽電池

NT2 セレン太陽電池

NT2 テルル化カドミウム太陽電池

NT2 バックコンタクト方式太陽電池

NT2 ヒ化ガリウム太陽電池

NT2 リン化インジウム太陽電池

NT2 リン化ガリウム太陽電池

NT2 リン化亜鉛太陽電池

NT2 酸化銅太陽電池

NT2 集光型太陽電池

NT2 銅セレン化物太陽電池

NT2 有機太陽電池

NT2 硫化カドミウム太陽電池

NT2 硫化亜鉛太陽電池

NT2 硫化銅太陽電池

NT2 m i 太陽電池

NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

NT2 m o s 太陽電池

NT2 m s 太陽電池

NT2 p i s 太陽電池

NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池

RT 光起電力効果

RT 光起電力変換

RT 光電気化学電池

RT 光電流

RT 太陽電池アレイ

RT 熱光起電力変換機

RT 半導体ダイオード

RT 複合コレクタ

光起電力変換

1982-12-07

*BT1 直接エネルギー変換

RT 光起電力電池

RT 熱光起電力変換

RT 有機太陽電池

光球

*BT1 太陽大気

RT 彩層

RT 太陽

RT 太陽黒点

RT 太陽粒状斑

RT 白斑

光源

BT1 線源

RT スイス放射光源

RT レーザー

RT 浦項放射光実験施設

RT 可視光

RT 改良型光源

RT 改良型光子源

RT 光子ビーム

RT 放射光源

RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

RT s e s a m e シンクロトロン研究所

光高温計

*BT1 高温計

RT 温度測定

光合成

1997-06-19

1978 年 8 月から 1997 年 2 月まで、BIOMIMETIC PROCESSES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 生体模倣プロセス

*BT1 光化学反応

BT1 合成

RT エノールビルビン酸二リン酸塩

RT カルビン回路種

RT チラコイド膜のタンパク質

RT パイオ光分解

RT フィコビリソーム

RT プラストキノン

RT リブローズ二リン酸カルボキシラーゼ

RT 光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光合成の反応中心

RT 光合成細菌

RT 光合成膜

RT 生合成

RT 炭素循環

RT 二酸化炭素固定

RT 有光層

RT 葉

RT 葉緑素

RT 葉緑体

RT c 4 植物

光合成の反応中心

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08

NT1 葉緑素結合タンパク質

RT シトクロム

RT フィコビリリン

RT 光合成

RT 光合成膜

RT 葉緑素

光合成細菌

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1978-04-06

*BT1 バクテリア

NT1 ロドシュードモナス属

NT1 ロドスピリルム属

RT 光合成

光合成膜

INIS: 1993-08-05; ETDE: 1980-02-11

BT1 膜

RT チラコイド膜のタンパク質

RT フィコビリ蛋白質

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光合成の反応中心

RT 葉緑素結合タンパク質

光散乱

1994-07-01

BT1 散乱

RT 可視光

RT 光学的性質

RT 散乱日射

光子

BT1 ボソン

*BT1 無質量粒子

NT1 宇宙光子

RT ガンマ線

RT フォティーノ

RT 光子ビーム

RT 光子温度

RT 光子放出走査

RT 即発ガンマ線

RT 遅発ガンマ線

RT 電磁放射線

RT 標識付け光子方法

RT x 線

光子コンピュータ断層撮影法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-07

*BT1 コンピュータ断層撮影法

RT イメージスキャナ

RT 生物医学ラジオグラフィー

光子トランスミッション走査

UF ガンマ線トランスミッション走査

UF x 線トランスミッション走査

BT1 診断技術

RT 生物医学ラジオグラフィー

RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

光子ビーム

BT1 ビーム
RT 可視光
RT 光源
RT 光子
RT 粒子ビーム

光子・イオン衝突

**BT1* イオン衝突
**BT1* 光子衝突

光子・ニュートリノ相互作用

**BT1* 光子・レプトン相互作用

光子・ハイペロン相互作用

**BT1* 光子・バリオン相互作用

光子・ハドロン相互作用

**BT1* 電磁相互作用
**BT1* 粒子相互作用
NT1 光子・バリオン相互作用
NT2 光子・ハイペロン相互作用
NT2 光子・核子相互作用
NT3 光子・中性子相互作用
NT3 光子・陽子相互作用
NT1 光子・中間子相互作用

光子・バリオン相互作用

**BT1* 光子・ハドロン相互作用
NT1 光子・ハイペロン相互作用
NT1 光子・核子相互作用
NT2 光子・中性子相互作用
NT2 光子・陽子相互作用

光子・ミュー中間子相互作用

**BT1* 光子・レプトン相互作用

光子・レプトン相互作用

**BT1* 粒子相互作用
NT1 光子・ニュートリノ相互作用
NT1 光子・ミュー中間子相互作用
NT1 光子・電子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

光子・核子相互作用

**BT1* 光子・バリオン相互作用
NT1 光子・中性子相互作用
NT1 光子・陽子相互作用

光子・原子衝突

**BT1* 原子衝突
**BT1* 光子衝突

光子・光子衝突

ETDE: 2002-04-26
USE 光子・光子相互作用

光子・光子相互作用

UF 光子・光子衝突
**BT1* 電磁相互作用
**BT1* 粒子相互作用
RT 同値光子近似

光子・重陽子相互作用

1997年3月まで*ETDE*の有効なディスクリプタであった。
USE 光子・中性子相互作用
USE 光子・陽子相互作用

光子・中間子相互作用

**BT1* 光子・ハドロン相互作用

光子・中性子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
**BT1* 光子・核子相互作用

光子・電子衝突

ETDE: 1989-02-10
**BT1* 光子衝突
**BT1* 電子衝突

光子・電子相互作用

**BT1* 光子・レプトン相互作用

光子・分子衝突

**BT1* 光子衝突
**BT1* 分子衝突

光子・陽子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
**BT1* 光子・核子相互作用

光子・陽電子衝突

**BT1* 光子衝突
**BT1* 陽電子衝突

光子温度

UF 温度 (光子)
RT エネルギー
RT 光子

光子活性化分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-02-27
UF 分析 (光子活性化)
**BT1* 放射化分析

光子計数

2017-03-28
RT 光電検出器
RT 量子効率

光子検出 (ガンマ線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ガンマ線検出

光子検出 (x線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE x線検出

光子衝突

BT1 衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 光子・原子衝突
NT1 光子・電子衝突
NT1 光子・分子衝突
NT1 光子・陽電子衝突

光子放射

光子放射。
BT1 放出
NT1 ルミネッセンス
NT2 フォトルミネッセンス
NT2 ライオルミネッセンス
NT2 リン光
NT2 陰極ルミネッセンス
NT2 化学発光
NT2 蛍光発光
NT3 共鳴蛍光
NT2 生物発光
NT2 電界発光
NT2 熱ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス

NT2 放射線ルミネッセンス

NT3 放射線熱ルミネッセンス

NT1 超放射

RT 多・光子過程

RT 二次電子放出

光子放出

光子誘導放出。
**BT1* 二次電子放出
RT 光電陰極

光子放出走査

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-05-09
BT1 診断技術
NT1 *e c a t* (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査
RT 光子
RT 放射型コンピュータ断層撮影法

光子輸送

UF 輸送 (ガンマ線)
UF 輸送 (光子)
**BT1* 中性粒子輸送
RT ガンマ線輸送理論

光磁気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 可視光
USE 磁化率

光磁気電気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 光電効果
USE 磁場

光周期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
生物の成長と成熟に最適の日照時間。
RT 可視光
RT 日別変化

光色材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
可視または近可視放射エネルギーにさらされると色が変化する材料。
BT1 材料
RT 染料

光触媒作用

2006-03-31
BT1 触媒作用
RT 触媒

光生成

**BT1* 電磁相互作用
BT1 粒子生成
**BT1* 粒子相互作用
NT1 プリマコフ効果
RT エレクトリックボーン模型
RT クロール・ルーダーマンの定理
RT ドレル模型
RT パノフスキー比
RT レビンガー・ベーテ理論
RT 光核反応

光束密度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

光弾性

**BT1* 弾性
RT ホマライト
RT 応力解析

RT 材料試験

光中性子

- *BT1 光核子
- *BT1 中性子
- RT* バイエルス方法
- RT* 光核反応

光伝導性

- *BT1 電気伝導率
- RT* トラップ
- RT* 光伝導体
- RT* 光電流
- RT* 光導電電池

光伝導体

- RT* 光伝導性
- RT* 光電検出器
- RT* 光電池
- RT* 導電体
- RT* 半導体材料

光伝導率

2007-05-16

- *BT1 イオン伝導率

光電セル

- USE 光電池

光電陰極

INIS: 1980-11-07; *ETDE*: 1977-06-30

- *BT1 陰極
- RT* 光子放出
- RT* 光電効果
- RT* 光電流
- RT* 光陽極
- RT* 量子効率

光電管

- NT1 光電子増培管
- RT* 暗電流
- RT* 光電池
- RT* 電子管

光電気化学電池

INIS: 1992-02-22; *ETDE*: 1979-03-05

- BT1 電気化学的電池
- NT1 光ガルバニ電池
- RT* 光化学
- RT* 光化学エネルギー貯蔵
- RT* 光化学反応
- RT* 光起電力電池
- RT* 光電流
- RT* 太陽熱設備
- RT* 電気化学

光電気分解

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-02-14

放射エネルギーによって供給された水の室温電解分解。

- UF 光電気分解セル
- *BT1 電解
- RT* 水素生成
- RT* 太陽エネルギー変換

光電気分解セル

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-02-14

電解質の光電気分解のための光電圧発生電極を有する電解セル。1997 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

- USE 光電気分解
- USE 電解槽

光電検出器

- RT* フォトトランジスター
- RT* 暗電流
- RT* 光ダイオード
- RT* 光子計数
- RT* 光伝導体
- RT* 光電池

光電効果

- UF 光磁気電気効果
- UF 光電磁気効果
- NT1 光起電力効果
- NT1 光電子放出
- RT* ファウラー・ノルトハイム理論
- RT* 光電陰極
- RT* 光電流

光電子勘定

INIS: 1976-08-17; *ETDE*: 1976-11-01

- BT1 計数技術
- RT* 光電子放出

光電子素子

2015-02-24

電気信号を光子に変換または光子を電気信号に変換する電気素子。

- *BT1 光学機器
- *BT1 電子装置
- BT1 変換器
- RT* ファイバーオプティクス
- RT* 可視光
- RT* 光学
- RT* 光透過
- RT* 半導体素子
- RT* 量子エレクトロニクス

光電子増培管

- BT1 光電管
- RT* シンチレーション計数器
- RT* 光電池
- RT* 電子増培管

光電子分光法

2015-05-06

光電子分光法 (PHOTOELECTRON SPECTROSCOPY)

- UF 光電子分光法 (*photoemission spectroscopy*)
- *BT1 電子分光法
- NT1 x 線光電子分光法
- RT* 電子構造
- RT* 分子構造

光電子分光法 (photoemission spectroscopy)

2015-06-03

- USE 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

光電子放出

- BT1 光電効果
- *BT1 電子放出
- RT* 光電子勘定
- RT* 量子効率

光電磁気効果

INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 1981-05-18

1995 年1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

- USE 光電効果
- USE 磁場

光電池

- UF 光電セル
- BT1 直接エネルギー変換器
- NT1 光起電力電池
- NT2 太陽電池
- NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
- NT3 カスケード太陽電池
- NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
- NT3 ショットキー障壁太陽電池
- NT3 シリコンアルセニド太陽電池
- NT3 シリコン太陽電池
- NT4 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
- NT3 セレン化インジウム太陽電池
- NT3 セレン化カドミウム太陽電池
- NT3 セレン太陽電池
- NT3 テルル化カドミウム太陽電池
- NT3 バックコンタクト方式太陽電池
- NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
- NT3 リン化インジウム太陽電池
- NT3 リン化ガリウム太陽電池
- NT3 リン化亜鉛太陽電池
- NT3 酸化銅太陽電池
- NT3 集光型太陽電池
- NT3 銅セレン化物太陽電池
- NT3 有機太陽電池
- NT3 硫化カドミウム太陽電池
- NT3 硫化亜鉛太陽電池
- NT3 硫化銅太陽電池
- NT3 m i 太陽電池
- NT3 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
- NT3 m o s 太陽電池
- NT3 m s 太陽電池
- NT3 p i s 太陽電池
- NT3 p s (高分子半導体) 太陽電池
- NT1 光導電電池
- RT* イメージ管
- RT* フォトトランジスター
- RT* 光ダイオード
- RT* 光伝導体
- RT* 光電管
- RT* 光電検出器
- RT* 光電子増培管
- RT* 光電流
- RT* 半導体素子

光電離

- BT1 電離

光電流

INIS: 1985-03-19; *ETDE*: 1981-12-14

- *BT1 電流
- RT* 光起電力電池
- RT* 光伝導性
- RT* 光電陰極
- RT* 光電気化学電池
- RT* 光電効果
- RT* 光電池
- RT* 走査光学顕微鏡検査法

光度

- *BT1 光学的性質
- RT* 輝度
- RT* 視界

光度計

- BT1 測定器
- NT1 濃度計
- RT 光度計測
- RT 全天日射計

光度計測

- NT1 炎光光度法
- RT 光度計
- RT 濃度計
- RT 分光学
- RT 分光測光

光透過

- 1992-03-30
- BT1 透過
- RT ファイバーオプティクス
- RT 光学的性質
- RT 光電子素子
- RT 不透明度

光導体

- RT シンチレーション計数器

光導体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-29
- USE 光ファイバー

光導電電池

- *BT1 光電池
- RT 光伝導性

光分解

- *BT1 光化学反応
- *BT1 分解
- NT1 バイオ光分解
- RT トラップ
- RT 解離
- RT 光化学
- RT 生物変換反応
- RT 放射線分解 (radiolysis)

光誘起過渡分光学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 分断照明による光電流の一時的上昇または減衰を検出する輸送技術。1997 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 分光学

光陽極

- INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-02-23
- *BT1 陽極
- RT 光電陰極

光陽子

- *BT1 光核子
- *BT1 陽子
- RT 光核反応

光 (黄道)

- USE 黄道光

公営企業

- INIS: 1992-04-02; ETDE: 1979-07-24
- 官有企業。
- UF 公社
- UF 国営企業
- UF 州営企業
- SF 公共交通機関
- SF 公共輸送
- RT 所有権
- RT 政策

公益事業ニューボールド島ー 1 号炉

- ETDE: 2002-04-26
- USE ホープクリークー 1 号炉

公益事業ニューボールド島ー 2 号炉

- ETDE: 2002-04-26
- USE ホープクリークー 2 号炉

公益事業規制政策法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
- 1992 年2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 米国公益事業規制政策法

公園

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- SEE イエローストーン国立公園
- SEE エバークレーズ国立公園
- SEE レクリエーション地域
- SEE 公共用地

公海

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
- RT 海
- RT 海商法
- RT 漁業法
- RT 専管水域

公開情報

- INIS: 1994-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 1996 年4 月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 情報
- RT 機密解除
- RT 広報活動
- RT 情報配信

公害防止局

- INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-11-01
- NT1 米国 e p a (環境保護庁)
- RT 汚染規制
- RT 汚染防止法
- RT 強制力

公共医療

- INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-10-23
- BT1 社会事業
- RT 医療施設
- RT 社会経済的要因
- RT 社会的影響
- RT 人口
- RT 病院

公共建築物

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-10-23
- 官有ビル。
- UF カウンティービルディング
- UF シニアセンター
- UF ビジターセンター
- UF 刑務所
- UF 州政府ビル
- UF 消防署
- UF 都市ビル
- UF 法廷ビル
- BT1 建物
- RT オフィスビル
- RT スケート場
- RT 校舎
- RT 図書館
- RT 政府建物
- RT 病院

公共交通機関

- INIS: 1992-09-09; ETDE: 1992-06-12
- SEE 公営企業
- SEE 大量輸送機関

公共事業

- 1976-01-28
- 特別な政府の規制に従い、いくつかの公共サービスを実施するビジネス組織。
- SF 事業
- NT1 ガス事業
- NT1 水道事業
- NT1 電気事業
- RT オフピーク電力
- RT ピーク負荷料金制
- RT モジュラー統合ユーティリティシステム
- RT 限界費用価格決定法
- RT 水道
- RT 天然ガス
- RT 電力
- RT 電話
- RT 統合エネルギーユーティリティシステム
- RT 燃料ガス
- RT 燃料調整メカニズム
- RT 売り戻し
- RT 米国公益事業規制政策法
- RT a f u d c (建設仮勘定)
- RT c w i p (進行中の建築工事)

公共政策

- INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-25
- 州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。1992 年3 月まで、PUBLIC LAW がこの概念を表現するために使用された。
- 。RT 規則
- RT 制度的要因
- RT 政策
- RT 政治的側面
- RT 法的側面
- RT 法律
- RT 立法

公共輸送

- 2004-08-26
- SEE 公営企業
- SEE 輸送

公共用地

- 1986-07-09
- 個人、私企業などに所有されていない土地。
- SF 公園
- NT1 イエローストーン国立公園
- NT1 エバークレーズ国立公園
- NT1 ナチュラル・ブリッジ国定公園
- RT レクリエーション地域
- RT 土地資源

公社

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- USE 公営企業

公衆衛生

- 1982-12-03
- UF 衛生 (公衆)
- RT 医療施設
- RT 健康被害
- RT 検疫
- RT 人口

RT

水再生

RT

放射線防護（radiation protection）

RT

予防衛生

公法

INIS: 1999-02-18; ETDE: 1992-01-08

州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。

BT1

法律

公務員

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1979-11-23

BT1

個人

NT1

州職員

RT

国家政府

RT

州政府

RT

政策

RT

政治的側面

RT

地方自治体

公理的 s 行列理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

USE 公理論的場の理論

公理論的場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

UF 一般量子場理論

UF 公理的 s 行列理論

UF 非ラグランジュ量子分野理論

*BT1

場の量子論

NT1

ワイトマン場の理論

NT1

代数場理論

NT1

l s z 理論

効率

UF 自動車効率基準

UF 除染係数

UF 線量減少要素

UF 線量相対要素

UF d r f（線量減少要素）

NT1

エネルギー効率

NT1

機械効率

NT1

熱効率

NT1

発熱率

NT1

量子効率

RT

エネルギー収量

RT

エネルギー保存

RT

スペクトル反応

RT

実行可能性調査

RT

性能

RT

正味エネルギー

RT

生産性

RT

動作係数

RT

比較評価

RT

費用対効果分析

RT

利用

厚さ

2000-04-10

本質的である場合に限定。

BT1

寸法

RT

サイズ

RT

距離

RT

遮蔽

RT

半値深度

RT

放射線長

厚さ計

BT1

測定器

RT

放射分析ゲージ

口

USE 口腔

口腔

UF 口

UF 唇

BT1

消化器系

NT1

歯

NT1

舌

RT

咽頭

RT

顔

RT

経口摂取

RT

唾腺

RT

頭

向精神薬

UF 精神活性剤

*BT1

中枢神経系作用薬

NT1

幻覚薬

NT2

ブホテニン

NT1

抗うつ薬

NT2

イミプラミン

NT2

コカイン

NT1

精神安定薬

NT2

クロルプロマジン

NT2

レセルピン

RT

精神障害

RT

蘇生薬

向流システム

1985-12-10

UF 向流冷却塔

RT

逆流

RT

蒸気凝縮器

RT

蒸発器

RT

水力学

RT

冷却塔

向流冷却塔

1985-12-10

USE 向流システム

USE 冷却塔

喉頭

BT1

呼吸器系

RT

喉頭切除術

RT

首

喉頭切除術

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

*BT1

外科

RT

喉頭

坑井サービス

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18

UF 井戸修理

UF 坑井保守

RT

スクレーパー

RT

坑井刺激法

RT

天然ガス井

RT

油井

坑井スキنفエクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

坑井圧力

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-08-08

UF 孔底圧

BT1

油層圧

RT

地熱井

RT

天然ガス井

坑井温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11

BT1

貯留温度

RT

温度測定

坑井回復設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19

*BT1

油田生産設備

RT

天然ガス井

RT

天然ガス田

RT

油井

RT

油田

坑井間隔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

井戸の位置と井戸間の相互関係。油田などで石油、天然ガス、地熱を産出する井戸や、放射性廃棄物のために使用する井戸のような。一定の貯留層から最高到達の産生を考慮する。

RT

地熱フィールド

RT

天然ガス田

RT

油田

坑井検層

深さの関数として、井戸または掘削孔の物理的特性を詳細記録。

UF 炭化水素検層

NT1

カリパー検層

NT1

プロダクション検層

NT1

温度検層

NT1

音検層

NT1

化学検層

NT1

核磁気検層

NT1

重力検層

NT1

地層傾斜計検層

NT1

電気検層

NT2

強制分極法検層

NT2

比抵抗検層

NT2

誘導検層

NT2

s p（自然電位）検層

NT1

放射能検層

NT2

ガンマ線検層

NT2

ガンマーガンマ線検層

NT2

蛍光 x 線検層

NT2

中性子検層

NT3

中性子・ガンマ検層

NT3

中性子・中性子検層

NT2

放射性トレーサー検層

RT

ボアスコープ

RT

ボーリングコア

RT

ボーリング孔

RT

坑井検層設備

RT

物理探査

RT

m w d（掘削時測定）システム

坑井検層設備

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-03-27

核技術に基づくまたは核関心の材料の探査で使用する機器に限定。

BT1

装置（equipment）

RT

プローブ

RT

坑井検層

RT

石油鉱床

RT

線源

RT

地熱エネルギー探査

RT

天然ガス鉱床

RT

放射線検出器

RT

m w d（掘削時測定）システム

坑井刺激法

1999-04-16
酸処理、破碎、地下爆発制御、または様々な洗浄技術などのような、油貯留層やガス貯留層の生産を増加させるための技術。

BT1 刺激作用
NT1 爆破刺激
RT アシディゼーション
RT ガス圧入法
RT マイクロエマルジョン攻法
RT ミクロエマルジョン
RT 後押し液
RT 坑井サービス
RT 水圧破碎法
RT 水攻法
RT 水蒸気噴射
RT 切断
RT 増進回収法
RT 天然ガス井
RT 二酸化炭素噴射
RT 油井
RT 流体圧入法

坑井速度測定
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE 爆破刺激

坑井注入設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
*BT1 油田生産設備
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

坑井保守
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
USE 坑井サービス

坑口装置

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1977-01-28
UF クリスマスツリー
*BT1 油田生産設備
RT 坑井封印
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

坑道

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1981-04-17
1992 年 1 月まで、SHAFT EXCAVATIONS がこの概念を表現するために使用された。

UF 立坑（鉱山）
BT1 立坑掘削
NT1 放棄立坑
RT 開放
RT 空洞
RT 坑内採掘

坑道削進

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-11-23
開発、あるいは地下道路として使用するため水平坑道を進む。

RT トンネル
RT 建設
RT 坑内採掘
RT 採掘道路

坑内運送

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 マテリアルハンドリング
RT チェーンコンベヤー
RT ローダ
RT 運搬装置

坑内救護

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 救難活動
RT 安全
RT 緊急避難
RT 鉱山
RT 事故

坑内採掘

1997-06-17
BT1 採鉱
NT1 改良型採掘
NT1 後退式採掘
NT1 水平層採掘
NT1 短壁式採炭法
NT1 柱房式採炭法
NT1 長壁式採炭法
NT1 洞窟採掘
RT オイルシェール採掘
RT クレーター爆発
RT トンネリング
RT パネル
RT 改良型原位置処理
RT 陥没
RT 詰め込み
RT 掘削
RT 坑道
RT 坑道削進
RT 鉱山
RT 鉱山学
RT 鉱山排水
RT 採掘道路
RT 石炭鉱業
RT 地下爆発
RT 地層変位
RT 破碎法
RT 露天採掘（surface mining）

坑内損害
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

坑夫

BT1 個人
NT1 炭坑夫
RT 生命維持装置

好塩基性

*BT1 白血球

好塩基性（結合組織）
USE マスト細胞

好気菌

*BT1 バクテリア
RT 大腸菌群
RT 腸
RT 土

好気条件

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
RT 好気性消化
RT 酸素富化率
RT 生分解
RT 分解

好気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-10-28
BT1 消化
BT1 生物変換反応
RT セミバッチ培養
RT 回分培養
RT 好気条件
RT 廃棄物処理
RT 微生物
RT 連続培養

好酸性白血球

*BT1 白血球

好中球

*BT1 白血球

好熱性生物状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
特定の細菌の増殖を有利にする 7 0℃を中心とする温度範囲。

RT 嫌気性消化
RT 中温性状態
RT 発酵

孔食

*BT1 腐食
RT 陰極防食

孔底圧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-10
USE 坑井圧力

工学

NT1 安全工学
NT1 化学工学
NT1 環境工学
NT1 機械工学
NT1 原子力工学
NT1 鉱山学
NT1 人間工学
NT1 電気工学
NT1 土木工学
NT1 油層工学
RT 土地地質学

工学試験施設（トカマク）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1979-12-17
USE e t f トカマク型装置

工学試験炉臨界施設

2000-04-12
USE e t r c 炉

工学試験（e t r）炉
USE e t r（工学試験）炉

工学職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
1992 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 技術者

工学図面

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1982-10-20
*BT1 ダイアグラム
RT デザイン
RT 仕様

工学的安全システム

1992-07-13
NT1 換気バリア
NT1 空気浄化システム
NT1 原子炉格納容器システム

NT2 原子炉格納容器スプレー系
NT1 原子炉保護システム
NT2 炉心拘束
NT2 e c c s (非常用炉心冷却装置)
NT3 高圧冷却材注入
NT3 低圧注入系
NT3 炉心スプレー系
NT3 炉心冠水系
RT 安全
RT 安全域
RT 安全工学

工業プラント

1996-07-18
UF プラント (工業)
UF 製造工場
NT1 エタノールプラント
NT1 オイルサンド処理プラント
NT1 オイルシェール処理プラント
NT2 アンビルポイント研究施設
NT2 グレン・デービス施設
NT1 コーキングプラント
NT1 シマロン・ウラン燃料工場
NT1 シマロン・プルトニウム生産工場
NT1 セコイヤーu f 6生産プラント
NT1 バイオマス変換プラント
NT1 メタノールプラント
NT1 化学プラント
NT2 ガソリンプラント
NT2 石油化学プラント
NT1 核燃料プラント
NT2 アレバn c 社・マルベシ
NT2 ウェスト・バレーu f 6施設
NT2 核燃料物質生産センター
NT1 合成燃料精製所
NT1 酸素プラント
NT1 石炭ガス化プラント
NT1 石炭液化プラント
NT1 石油精製所
NT1 選炭工場
NT1 淡水化プラント
NT1 鋳造工場
NT1 天然ガス処理プラント
NT1 同位体分離施設
NT2 アレバn c 社・ピエールラット
NT2 アレバn c 社・ミラマ
NT2 トリチウム抽出プラント
NT2 遠心分離機濃縮工場
NT3 ボーツマス遠心分離機濃縮工場
NT3 ハヶ所ウラン濃縮プラント
NT2 気体拡散プラント
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 ボーツマスガス拡散プラント
NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT2 重水プラント
NT1 廃棄物処理プラント
NT2 資源回収施設
NT2 廃棄物焼却炉
NT2 廃棄物精油所
NT1 l n g (液化天然ガス) プラント
NT1 s n g (代替天然ガス) プラント
RT パイロットプラント
RT モジュラー構造
RT 工業建築物
RT 産業
RT 実証プラント
RT 燃料成型加工施設

工業建築物

2007-07-27
BT1 建物
RT 工業プラント
RT 産業

工業先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03
USE 先進国

工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
工業や企業共同体のために特別に設計された市の中心部から離れた地域。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE エネルギーパーク
SEE 産業

工業部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
USE 産業

工業用 X 線撮影法

1999-12-03
BIOMEDICAL RADIOGRAPHY を見よ。
UF ラジオグラフィー (工業)
*BT1 非破壊試験
NT1 ガンマ線ラジオグラフィー
NT2 ガンマ線燃料走査
NT1 ベータ線ラジオグラフィー
NT1 中性子ラジオグラフィー
NT1 陽子線ラジオグラフィー
NT1 x 線透視法
RT オートラジオグラフィ
RT マイクロラジオグラフィー
RT 査察
RT 断層撮影法
RT 放射減衰試験
RT 放射線業務従事者

工作機械

*BT1 道具
NT1 フライス盤
NT1 研削盤
NT1 旋盤
RT コンピュータ支援製造
RT ドリルビット
RT プレス
RT 機械加工

工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

工場廃石

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-03-04
*BT1 テーリング
RT 選鉱 (ore processing)
RT 放射性廃棄物

広域宇宙線空気シャワー

*BT1 宇宙線シャワー
RT チェンタウロ型イベント

広島

*BT1 日本
RT リトルボーイ
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 原子爆弾生存者

広報活動

UF 核論争
RT 安全解析
RT 管理
RT 公開情報
RT 災害
RT 社会学
RT 消費者保護
RT 世論
RT 宣伝
RT 美学

恒湿器

*BT1 制御装置
RT 湿度調整

恒星

NT1 わい星 (矮星)
NT2 黒色わい星 (黒色矮星)
NT2 赤色わい星 (赤色矮星)
NT2 白色わい星
NT1 巨星
NT2 赤色巨星
NT2 超巨星
NT1 共生星
NT1 磁気星
NT1 主系列星
NT2 ウォルフ・ライエ星
NT2 太陽
NT2 炭素星
NT1 中性子星
NT1 超大質量星
NT1 変光星
NT2 爆発型変光星
NT3 おうし座 t 星
NT3 新星
NT3 超新星
NT4 i 型超新星
NT4 i i 型超新星
NT2 脈動星
NT3 ケフェイド変光星
NT1 連星
NT2 爆発型変光星
NT3 おうし座 t 星
NT3 新星
NT3 超新星
NT4 i 型超新星
NT4 i i 型超新星
RT クエーサー
RT チャンドラセカル理論
RT ブラックホール
RT ホワイトホール
RT 元素の合成
RT 原子星
RT 固有運動
RT 恒星フレア
RT 恒星モデル
RT 恒星活動
RT 恒星進化
RT 恒星大気
RT 恒星風
RT 星降着
RT 星団
RT 炭素燃焼
RT 天文学
RT 惑星状星雲
RT r 過程
RT s 過程

恒星コロナ

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
太陽に関しては、*SOLAR CORONA* を用いよ。
UF コロナ (恒星)
*BT1 恒星大気
NT1 太陽コロナ

恒星フレア

太陽に関しては、*SOLAR FLARES* を用いよ。
BT1 恒星活動
NT1 太陽フレア
RT 恒星
RT 恒星風
RT 恒星紋

恒星モデル

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
星の数理モデル。
UF モデル (恒星)
UF 太陽モデル
BT1 数理モデル
RT 恒星
RT 恒星進化
RT 水素燃焼
RT 炭素燃焼
RT c n o サイクル

恒星活動

1984-12-04
NT1 恒星フレア
NT2 太陽フレア
NT1 恒星風
NT2 太陽風
NT1 恒星紋
NT2 太陽黒点
NT1 太陽活動
NT2 ブラージュ
NT2 太陽フレア
NT2 太陽紅炎
NT2 太陽黒点
NT2 太陽電波バースト
NT2 太陽風
NT2 太陽粒状斑
NT2 太陽 x 線バースト
NT2 白斑
RT 宇宙線
RT 恒星
RT 恒星放射

恒星黒点

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE 恒星紋

恒星彩層

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
*BT1 恒星大気

恒星磁気圏

UF 磁気圏 (恒星)
*BT1 恒星大気
RT 磁気星

恒星進化

BT1 進化
NT1 星降着
NT1 r 過程
NT1 s 過程
RT ハービッグ・ハロー天体
RT ヘリウム燃焼

RT ヘルツシュプルング・ラッセル図
RT 宇宙論
RT 起源
RT 金属量
RT 銀河の進化
RT 恒星
RT 恒星モデル
RT 重力崩壊
RT 水素燃焼
RT 太陽系進化
RT 炭素燃焼
RT c n o サイクル

恒星大気

太陽に関しては、*SOLAR ATMOSPHERE*、もしくはその *NT* を用いよ。
BT1 大気
NT1 恒星コロナ
NT2 太陽コロナ
NT1 恒星彩層
NT1 恒星磁気圏
NT1 太陽大気
NT2 光球
NT2 彩層
NT2 太陽コロナ
NT2 太陽圏
RT 恒星
RT 恒星紋

恒星燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
USE 星の燃焼

恒星風

太陽に関しては、*SOLAR WIND* を用いよ。
SF 腐食減量
BT1 恒星活動
NT1 太陽風
RT 恒星
RT 恒星フレア

恒星放射

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-07-29
BT1 放射線
NT1 太陽放射
NT2 散乱日射
NT2 太陽電波放射
NT2 太陽粒子
NT3 太陽アルファ粒子
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 太陽中性子
NT3 太陽電子
NT3 太陽陽子
NT2 直達日射
RT 宇宙線
RT 恒星活動

恒星紋

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
周囲とは異なる明度を有する恒星の表面の小さな領域。太陽については、*SUNSPOTS* を見よ。
UF 恒星黒点
BT1 恒星活動
NT1 太陽黒点
RT 恒星フレア
RT 恒星大気
RT 変光星

抗アンドロゲン薬

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
UF アンドロゲン拮抗薬
BT1 薬物
RT 化学療法
RT 生化学
RT 生理学
RT 男性ホルモン
RT 薬理学

抗うつ薬

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-04-20
1981 年 4 月まで、*PSYCHOTROPIC DRUGS* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
UF イプロニアジド
*BT1 向精神薬
NT1 イミプラミン
NT1 コカイン

抗けいれん薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1979-11-23
中枢神経系の部分に関する放射線療法の副作用を抑えるのに広範囲に使用される。
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 フェノバルビタール
RT 放射線治療

抗ヒスタミン剤

UF プロメタジン
UF 抗ヒスタミン性
BT1 薬物
RT アレルギー
RT ヒスタミン

抗ヒスタミン性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 抗ヒスタミン剤

抗悪性腫瘍薬

BT1 薬物
NT1 アクチノマイシシン
NT1 アミノプテリン
NT1 クロラムブシル
NT1 ストレプトゾシン
NT1 ドキソルビシン
NT1 ネオカルジノスタチン
NT1 ピューロマイシシン
NT1 プレオマイシシン
NT1 マイトマイシシン
NT1 ミソナダゾール
NT1 メトロニダゾール
RT アルキル化剤
RT 化学療法
RT 抗生物質
RT 腫瘍
RT 複合療法
RT 有害分裂阻害薬

抗井封印

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-03-11
弁、安全性、および流れ制御装置とともに、ドリル装置が除去された後の、掘削井戸の最終的な封印。
RT グラウチング
RT さく井
RT セメント付け
RT プロップ剤
RT 貫通
RT 坑口装置

RT 砂固結
RT 天然ガス井
RT 油圧機器
RT 油井

抗炎症剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 解熱薬

抗凝固薬
1996-07-18
COUMARINS およびDICUMAROL はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ジクマロール
SF クマリン (coumarins)
*BT1 血液系作用薬
NT1 クマリン (coumarin)
NT1 ソラレン
NT1 ヘパリン
RT ビタミンk
RT フィブリノリジン
RT 血液凝固
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 造血薬

抗菌薬
INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
1992 年2 月まで、ANTIBIOTICS がこの概念を表現するために使用された。
UF メテナミン
*BT1 感染症治療薬
NT1 イソニアジド
NT1 キニーネ
NT1 スルホンアミド
NT1 メチレンブルー
NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

抗血清
USE 免疫血清 (immune serums)

抗原
NT1 がん胎児性抗原
NT1 ツベルクリン
NT1 組織適合抗原
NT1 毒素
NT2 マイコトキシン
NT3 アフラトキシン
NT2 菌体内毒素
RT フロイント・アジュバント
RT レクチン
RT ワクチン
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 酵素免疫検定法
RT 放射免疫検定
RT 膜タンパク質
RT 免疫

抗原抗体反応
UF 凝集反応
RT グラフトホスト反応
RT レクチン
RT 過敏症
RT 抗原
RT 抗体
RT 抗体産生
RT 酵素免疫検定法
RT 補体
RT 放射免疫検定
RT 免疫

RT 免疫反応
RT c p b (競合タンパク結合)

抗甲状腺薬
UF 甲状腺拮抗薬
BT1 薬物
NT1 チオウラシル
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオ尿素
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症

抗生物質
1996-10-22
1981 年6 月から1997 年3 月まで、ANTIMYCIN はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF アンチマイシン
*BT1 感染症治療薬
BT1 有機化合物
NT1 アクチノマイシン
NT1 エリスロマイシン
NT1 クロラムフェニコール
NT1 シクロヘキシミド
NT1 ストレプトゾシン
NT1 ストレプトマイシン
NT1 テトラサイクリン
NT2 オキシテトラサイクリン
NT1 ドキシソルピシン
NT1 ネオカルジノスタチン
NT1 ネオマイシン
NT1 バリノマイシン
NT1 ピューロマイシン
NT1 プレオマイシン
NT1 ペニシリン
NT1 マイトマイシン
RT 感染症
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 細菌病
RT 殺菌剤
RT 突然変異原
RT 微生物
RT 有糸分裂阻害薬

抗体
NT1 凝集素
NT2 赤血球凝集素
NT3 コンカナバリン a
NT3 植物性赤血球凝集素
NT1 抗毒素
NT1 単クローン抗体
NT1 沈降素
NT1 溶血素
RT レクチン
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 変性毒素
RT 補体
RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫
RT 免疫血清 (immune serums)

抗体産生
RT 抗原抗体反応
RT 無菌動物
RT 免疫

抗毒素
BT1 抗体
RT 毒素

抗利尿ホルモン
USE バソプレッシン

抗力
UF 抗力係数
RT ストークス数
RT ハルトマン番号
RT 流体力学 (fluid mechanics)

抗力係数
USE 抗力

拘束
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-07-29
UF パイプ拘束
NT1 炉心拘束
RT パイプ
RT 管取付け部品
RT 緩衝装置
RT 原子炉冷却系
RT 減衰
RT 支持具
RT 留め金具

控除
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 例外

控訴
INIS: 1995-04-10; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

更新世
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第四期
RT 地史
RT 氷河

抗垣
USE カスプ配位

校舎
INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-04-19
BT1 建物
BT1 文教施設
RT 公共建築物
RT 実験棟

校正
RT スケーリング則
RT 確度
RT 校正標準
RT 査察
RT 絶対計数
RT 放射線計測学、放射線計量学

校正標準
UF 基準物質 (標準)
UF 標準物質
UF 標準 (校正)
UF s r m (標準物質)
BT1 基準
RT 確度
RT 研究施設内比較
RT 校正
RT 標準化
RT n i s u s 施設
RT s s d l (二次標準線量計試験所)

構成エンタルピー

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
USE 生成熱

構成フリーエネルギー

*BT1 自由エネルギー
RT 生成熱

構成フリーエンタルピー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
UF ギブス構成フリーエネルギー
*BT1 自由エンタルピー
RT エントロピー
RT 生成熱

構成原理

USE 増成原理

構成的場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF ユークリッド量子場理論
*BT1 場の量子論
NT1 格子場の理論

構成品冷却系

2000-04-12
USE 補助給水系

構造つぶれ

USE 変形

構造モデル

UF モデル (構造)
NT1 モックアップ
NT2 ファントム
NT1 縮尺模型
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 機能模型
RT 形態学
RT 数理モデル
RT 比較評価

構造活性相関

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1983-11-23
RT タンパク質工学
RT タンパク質構造
RT 酵素活性
RT 生物学的機能
RT 生物学的効果
RT 動態機能検査
RT 分子構造

構造関数

素粒子の中の成分の運動量分布。
BT1 関数
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT 粒子構造
RT 粒子模型
RT e m c 効果

構造係数

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-12-20
X 線回折によるなど、液体および固体の構造決定に用いられる、巨視的粒子群系における、回折ビームの強度に関連する係数。
BT1 無次元数
RT 液体
RT 結晶構造
RT 固体

構造材料

USE 建築材料

構造地質学

地質学の一分野で、地球の地殻の上部の幅広い構造を扱う。すなわち、構造または変形による地殻の集積、それらの相互関係、起源、歴史的隆起の研究。

NT1 プレートテクトニクス
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 地盤隆起
RT 変成作用

構造的ビーム

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-08-24
UF ビーム (構造的)
RT 建設
RT 建築材料

構造的化学分析

UF 配列解析
UF 分析 (構造的化学)
NT1 d n a 塩基配列決定
RT アミノ酸配列
RT コーディネート原子価
RT デバイ・シェラー法
RT メスバウアー効果
RT ラウエ法
RT 化学分析
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 極紫外線スペクトル
RT 紫外スペクトル
RT 磁気円二色性
RT 赤外スペクトル
RT 中性子回折
RT 電子スピン共鳴
RT 熱分析
RT 分子構造
RT 誘導体化
RT x 線回折
RT x 線回折計

構造物 (建物)

USE 建物

構造 (結晶)

USE 結晶構造

構造 (分子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 分子構造

構造 (力学)

USE 機械的構造

洪水

RT 自然災害
RT 水文学
RT 想定外自然災害
RT 地表水
RT 排水
RT 流出

洪水調節

1999-05-12
BT1 制御
RT ダム
RT 沿岸領域
RT 水力発電所
RT 川
RT 発電

港

2000-04-12
USE 港湾

港湾

1996-01-24
UF 港
RT マリーナ
RT 海
RT 係留
RT 内陸水路

甲殻類

BT1 水生生物
*BT1 節足動物門
NT1 カイアシ目
NT1 さいきやく綱 (鯉脚綱)
NT2 アルテミア属
NT2 ミジンコ属
NT1 十脚目
NT2 カニ
NT2 クルマエビ
NT2 ロブスター
NT2 小エビ
RT 動物プランクトン

甲状腺

*BT1 内分泌腺
RT カルシトニン
RT チログロブリン
RT ヨウ素
RT 血しょうクリアランス
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺炎
RT 甲状腺細胞
RT 甲状腺腫
RT 甲状腺切除
RT 首
RT 副甲状腺

甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン
NT1 ジョードサイロニン
NT1 チロカルシトニン
NT1 チロキシン
NT1 トリヨードチロニン
RT チログロブリン
RT チロニン
RT ヨウ素
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症
RT 新陳代謝
RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)
RT t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺炎

*BT1 内分泌腺疾患
RT 甲状腺

甲状腺機能低下症

UF 粘液水腫
*BT1 内分泌腺疾患
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺腫
RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺機能亢進症

UF バセドー氏病

UF 甲状腺中毒症
*BT1 内分泌腺疾患
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺腫
RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺細胞

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-27
*BT1 体細胞
RT 甲状腺

甲状腺刺激ホルモン

USE t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン

USE t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

甲状腺腫

*BT1 内分泌腺疾患
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症

甲状腺切除

*BT1 外科
RT 甲状腺

甲状腺中毒症

USE 甲状腺機能亢進症

甲状腺拮抗薬

USE 抗甲状腺薬

硬タンパク質

*BT1 タンパク質
NT1 ケラチン
NT1 コラーゲン
NT1 にかわ
NT1 線維素

硬化

NT1 ひずみ硬化
NT1 急冷硬化
NT1 時効硬化
NT1 析出硬化
NT1 表面硬化
NT2 浸炭
NT1 分散硬化
NT1 放射硬化
RT 硬度
RT 熱処理
RT 冷間加工

硬化剤 (スペクトル)

USE スペクトル硬化

硬砂岩

*BT1 砂岩
RT れき岩 (礫岩)

硬質ハンダ

USE ろう付け

硬質合金

ETDE: 2002-06-13
USE サーメット

硬質炭

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1979-06-06
USE 無煙炭

硬成分

*BT1 宇宙線

硬石膏

1982-10-29
無水硫酸カルシウムから成る鉱物。
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 石膏
RT 硫酸カルシウム

硬度

RADIATION HARDNESS でカバーされる概念を除く。
SF 耐久性
BT1 機械的性質
NT1 微小硬度
RT ヌーブ硬度
RT ビッカース硬度
RT プリネル硬さ
RT ロックウェル硬さ
RT 押込試験
RT 硬化

硬X線

*BT1 x 線

紅沿河－1号炉

2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河－2号炉

2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河－3号炉

2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河－4号炉

2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅炎 (太陽)

USE 太陽紅炎

紅海

*BT1 海
NT1 スエズ湾
RT エジプト・アラブ共和国
RT スーダン共和国

紅茶

USE 飲料

紅斑

BT1 症状
RT 皮膚
RT 皮膚病

紅砒ニッケル鉱合金

2000-04-12
*BT1 ニッケル合金
*BT1 亜鉛添加合金
*BT1 銅基合金

耕作

2013-11-27
USE 栽培技術

考古学

RT 遺跡群
RT 考古学的標本

RT 年代推定
RT 歴史的側面

考古学的標本

RT 遺跡群
RT 化石
RT 考古学
RT 文化財
RT 文化資源

腔腸動物

INIS: 1975-09-12; ETDE: 2002-06-13
USE 腔腸動物門

腔腸動物門

ETDE: 1977-01-28
1990年10月まで、CNIDARIA が、この概念を表現するために使用された。
UF 腔腸動物
*BT1 無脊椎動物
NT1 刺胞動物門
NT2 サンゴ虫
NT2 ヒドラ

航空宇宙システム試験炉

2000-04-12
USE a s t r 炉

航空宇宙産業

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-07-23
BT1 産業
RT 宇宙船
RT 航空機

航空関連事業従事者

BT1 個人
RT 宇宙飛行士
RT 軍人

航空機

1976年8月から1997年2月まで、AIRCRAFT COMPONENTS はE T D E の有効なディスクリプタであった。1980年1月から1996年3月まで、AIRSHIPS はE T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 軽航空機
UF 航空機構成要素
UF 航空船
UF 飛行船
NT1 スペースシャトル
NT1 たこ
NT1 ヘリコプター
NT1 気球
NT1 無人航空機
RT ナビゲーション
RT 空気
RT 空気力学
RT 空港
RT 空中モニタリング
RT 航空宇宙産業
RT 航空調査
RT 航空輸送
RT 航法計器
RT 推進系
RT 超音速輸送機
RT 飛行試験
RT 翼

航空機シールド試験炉

2000-04-12
USE a s t r 炉

航空機構成要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
構成要素に関連するディスクリプタや、
下位のディスクリプタを使用する。1997
年2月までETDEの有効なディスクリ
プタであった。
USE 航空機

航空機事故

USE 事故

航空機推進用原子炉

*BT1 推進用原子炉
NT1 x m a - 1 号炉

航空機調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-29
USE 空中モニタリング

航空機燃料

2000-04-12
SEE ガソリン
SEE ジェットエンジン燃料

航空船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1996年3月まで、AIRSHIPSがETDEで
この概念を表現するために使用された。
USE 航空機

航空調査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-07-23
大気中から、たとえば航空機から監視。
RT ランドサット地球観測衛星
RT 遠隔探査
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 航空機
RT 磁気測量
RT 無人航空機

航空燃料

2000-04-12
SEE ガソリン
SEE ジェットエンジン燃料

航空輸送

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 輸送
NT1 超音速輸送機
RT 航空機

航法計器

RT ブイ
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 慣性誘導
RT 航空機
RT 船舶
RT 全地球測位システム
RT 電子誘導

行政

USE 管理

行政手続

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1979-12-10
ADJUSTMENTS、DECISIONS AND
ORDERS、DISBURSEMENTS、
INTERVENTIONS、INVESTIGATIONS、
NOTICESは、有効なディスクリプタであ
った。
UF 介入
SF 決定と命令

SF 支払い
SF 審査
SF 調整事項
SF 通告
NT1 ライセンス申請
NT1 禁止命令
NT1 控訴
NT1 制裁
NT1 選択的勤務時間制
NT1 通知手順
NT1 提案是正命令
NT1 認可手順
NT1 命令
NT1 例外
RT コンプライアンス
RT リース契約
RT 違反
RT 規則
RT 協定
RT 強制力
RT 債権回収
RT 時間遅延
RT 実施
RT 審理
RT 報告要求
RT 法的側面
RT 法律

行政命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
RT 規則
RT 法的側面
RT 法律

行動圏

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1976-05-13
動物の活動が限定される領域。
RT 生息地分断化
RT 生態学
RT 野生動物

行列

NT1 エルミート行列
NT1 核基質
NT1 小林・益川行列
NT1 密度行列
NT1 g 行列
NT1 k 行列
NT1 r 行列
NT1 s 行列
RT 永年方程式
RT 計量
RT 行列要素
RT 数学

行列要素

RT ブリュアン定理
RT 行列

講演

文献全体が講演もしくは講演集であるも
のに限り、使用する。
BT1 ドキュメントタイプ

郊外

USE 市街地

酵素

国際純正・応用化学連合と国際生化学連
合の勧告（1972年）である酵素命名由来

の酵素コード番号は、個々の酵素のスコー
プノートに記載されている。

UF 光回復酵素
UF p r e（光回復酵素）
*BT1 タンパク質
NT1 トランスフェラーゼ
NT2 グリコシルトランスフェラーゼ
NT3 ヘキソシルトランスフェラー
ゼ
NT3 ペントシルトランスフェラー
ゼ
NT4 ヒポキサンチン・ホスホリボ
シルトランスフェラーゼ
NT2 リングループトランスフェラー
ゼ
NT3 スクレオチジルトランスフェ
ラーゼ
NT4 ポリメラーゼ
NT5 d n aポリメラーゼ
NT5 r n aポリメラーゼ
NT3 リン酸転移酵素
NT4 ヘキソキナーゼ
NT2 第14族元素転移酵素
NT3 メチル基転移酵素
NT2 窒素トランスフェラーゼ
NT3 アミノトランスフェラーゼ
NT1 リガーゼ
NT1 異性化酵素
NT1 遺伝子組換えタンパク質
NT1 加水分解酵素
NT2 エステラーゼ
NT3 カルボキシシルエステラーゼ
NT4 コリンエステラーゼ
NT4 リパーゼ類
NT3 ホスファターゼ
NT4 アルカリホスファターゼ
NT4 スクレオチダーゼ
NT4 酸性ホスファターゼ
NT3 ホスホジエステラーゼ
NT4 スクレアーゼ
NT5 リボ核酸アーゼ
NT5 d n a加水分解酵素
NT6 エンドヌクレアーゼ
NT2 グリコシル加水分解酵素
NT3 o -グリコシル加水分解酵素
NT4 アミラーゼ
NT4 ガラクトシダーゼ
NT4 キンラーゼ（xylanase）
NT4 グルクロニダーゼ
NT4 グルコシダーゼ
NT4 セルラーゼ（cellulase）
NT4 ヒアルロニダーゼ
NT4 リゾチーム
NT2 ペプチド加水分解酵素
NT3 アミノペプチターゼ
NT3 カルボキシペプチターゼ（
carboxypeptidases）
NT3 セリンプロテアーゼ
NT4 カリクレイン
NT4 キモトリプシン
NT4 トリプシン
NT4 トロンビン
NT4 フィブリノリジン
NT3 酸性プロテイナーゼ
NT4 ペプシン
NT3 非特異的ペプチダーゼ
NT4 ウロキナーゼ
NT4 レニン
NT3 s h -プロテイナーゼ
NT4 カテプシン（cathepsins）

NT4 パパイン
NT4 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT2 酸脱水酵素
NT3 ホスホ加水分解酵素
NT4 a t pアーゼ
NT3 g t p－a s e s
NT2 非・ペプチド c-n加水分解酵素
NT3 アミジナーゼ
NT3 アミダーゼ
NT4 アルギナーゼ
NT4 ウレアーゼ
NT1 酸化還元酵素
NT2 アミノオキシダーゼ
NT2 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT2 オキシゲナーゼ
NT3 混合機能オキシダーゼ
NT2 オキシダーゼ
NT3 シトクロムオキシダーゼ
NT3 ルシフェラーゼ
NT2 ジアホラーゼ
NT2 スーパーオキシドディスムターゼ
NT2 ニトロ基脱水素酵素
NT3 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT2 ヒドロキシラーゼ
NT3 チロシナーゼ
NT2 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT2 ヘミアセタル脱水素酵素
NT3 アルコール脱水素酵素
NT3 乳酸脱水素酵素
NT2 ペルオキシダーゼ
NT3 カタラーゼ
NT1 脱離酵素
NT2 シクラーゼ
NT2 炭素・炭素リアーゼ
NT3 アルデヒド・リアーゼ
NT3 アルドラーゼ
NT3 カルボキシ・リアーゼ
NT4 カルボキシラーゼ
NT4 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT4 脱炭酸酵素
NT2 炭素酸素リアーゼ
NT3 ヒアルロニダーゼ
NT3 ヒドロリアーゼ
NT4 炭酸脱水酵素
NT2 d n aメチラーゼ
NT1 d n aヘリカーゼ
RT イソ酵素
RT 解糖
RT 基質
RT 固定化酵素
RT 酵素アイソトープ法
RT 酵素加水分解
RT 酵素活性
RT 酵素再起動
RT 酵素阻害物質
RT 酵素免疫検定法
RT 酵素誘導
RT 自己分解
RT 受容体
RT 消化
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 補酵素

酵素アイソトープ法

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24
RT 酵素
RT 定量化学分析
RT 標識化合物
RT 放射能分析試験

酵素加水分解

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-22
UF セルロースを加水分解活動
*BT1 加水分解
RT アルカリ条件下で行う加水分解
RT クロストリジウム・サーモセラム
RT サーモアクチノミセス属
RT セルラーゼ (cellulase)
RT 加水分解酵素
RT 酵素
RT 酸加水分解
RT 生分解

酵素活性

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1978-08-08
RT 化学反応速度論
RT 活動レベル
RT 構造活性相関
RT 酵素
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 代謝活性化

酵素再起動

INIS: 1993-08-24; ETDE: 1976-11-01
RT 化学活性化
RT 酵素

酵素阻害物質

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11
酵素の作用を停止または遅延させることができる物質。通常、反応の速度を減少させるために酵素と相互に作用する。
UF 阻害物質 (酵素)
RT 酵素
RT 抑制

酵素免疫検定法

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1985-02-22
UF e l i s a (酵素結合免疫吸着法)
*BT1 免疫定量法
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 酵素
RT c p b (競合タンパク結合)

酵素誘導

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1985-11-19
環境の変化に应答して、細胞が特定のタンパク質または酵素の産生を加速するプロセス。
BT1 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 酵素
RT 生合成

酵母

*BT1 真菌類
BT1 微生物
NT1 カンジダ属
NT1 サッカロミセス属

NT2 出芽酵母
NT1 トルラ
RT ザイモサン
RT フェロモン

鉱ぐず

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE テーリング

鉱さい綿

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
RT 繊維類
RT 断熱

鉱業権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 鉱物権利

鉱業法

1990-12-15
1990 年12 月まで、MINING LAW と綴られた。
BT1 法律
NT1 露天採掘法
RT 鉱物権利

鉱区再生

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1990-10-09
SEE 改善措置
SEE 開墾

鉱工業

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1976-11-01
UF 鉱山産業
BT1 産業
RT オイルサンド産業
RT オイルシェール産業
RT 金属工業
RT 石炭産業
RT 石油産業
RT 窯業

鉱山

1997-06-17
BT1 地下施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 ウラン鉱山
NT2 オサムウツミ鉱山
NT2 オリニックダム鉱山
NT2 キーレイク鉱山
NT2 クラフレイク鉱山
NT2 スタンレイ鉱山
NT2 ビーバーロッジ鉱山
NT2 メアリキャサリーン鉱山
NT2 ラムジャングル鉱山
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 炭鉱
RT トンネル
RT 坑内救護
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 水浸入
RT 放棄立坑
RT 埋戻し
RT 立坑掘削
RT 露天採掘 (surface mining)

鉱山学

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-09-06
BT1 工学
RT オイルシェール採掘
RT オーガ採掘
RT 坑内採掘

RT 水力採鉱
RT 石炭鉱業
RT 露天採掘 (surface mining)

鉱山産業
INIS: 1993-08-04; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱工業

鉱山設備

1994-06-27
BT1 装置 (equipment)
NT1 バケットホイール掘削機
NT1 ルーフポルト
NT1 石炭切削機
NT2 カッタローダ
NT3 ドラムカッター
NT3 ホーベル
NT3 頭出しマシン
NT3 連続採炭機
RT オーガ採掘
RT コンベア
RT チェーンコンベヤー
RT ドラグライン
RT トンネル掘削機
RT 運搬装置
RT 支持具
RT 土工機械

鉱山廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱物廃棄物

鉱山排水

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1977-06-24
RT 坑内採掘
RT 酸性鉱山排水
RT 水浸入
RT 炭鉱
RT 排水

鉱山部 (米国)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
USE 米国鉱山部

鉱酸

USE 無機酸

鉱車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
*BT1 運搬装置
BT1 車両
RT 採鉱
RT 輸送

鉱床

1981 年 8 月から 1997 年 3 月まで、
PARAGENESIS は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
UF 鉱床 (地質学)
SF 鉱物共生関係
NT1 ウラン鉱床
NT2 イーリリー・ウラン鉱山
NT2 エルツ山脈鉱床
NT2 クンガラウラン鉱床
NT2 ジャビルカ鉱山
NT2 ナバレク鉱山
NT2 ブリザード鉱床
NT2 ランドスタッド鉱床
NT2 レンジャー鉱床
NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT2 南アリゲータ鉱床
NT1 オイルサンド鉱床
NT2 アサバスカ鉱床

NT2 アスファルトトリッジ鉱床
NT2 エドナ鉱床
NT2 コールドレイク鉱床
NT2 サークルクリフ鉱床
NT2 サニーサイド鉱床
NT2 サンタローザ鉱床
NT2 タールサンド・トライアングル
鉱床
NT2 ビース川鉱床
NT2 ユヴァルデ鉱床
NT2 ロイドミンスター鉱床
NT2 ワバスカ鉱床
NT2 p r スプリングス鉱床
NT1 オイルシェール鉱床
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 コンクリーション
NT1 トリウム堆積物
NT1 モレーン
NT1 塩分付着
NT1 沖積鉱床
NT1 砂鉱床
NT1 石炭鉱床
NT2 炭層
NT1 石油鉱床
NT2 ガス液化油田
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 油田
NT3 ワイバーン油田
NT1 天然ガス鉱床
NT2 天然ガス田
NT3 ガス液化油田
NT1 天然ガス水和鉱床
RT 可用性
RT 鉱石
RT 斜交層
RT 切羽
RT 堆積物
RT 地下貯蔵

鉱床 (地質学)

USE 鉱床

鉱石

1996-07-23
1997 年 3 月まで、RHENIUM ORES および
SELENIUM ORES は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
UF セレン鉱石
UF レニウム鉱石
NT1 アルミニウム鉱石
NT2 ボーキサイト
NT1 イットリウム鉱石
NT1 ウラン鉱石
NT2 ウラン精鉱
NT2 カルダサイト
NT1 クロム鉱石
NT1 コバルト鉱石
NT1 ジルコニウム鉱石
NT1 スズ鉱石
NT1 タングステン鉱石
NT1 タンタル鉱石
NT1 チタン鉱石
NT1 テルル鉱石
NT1 トリウム鉱石
NT1 ニオブ鉱石
NT1 ニッケル鉱石
NT1 バナジウム鉱石
NT1 ビスマス鉱石
NT1 マンガン鉱石
NT1 モリブデン鉱石
NT1 亜鉛鉱石

NT1 鉛鉱石
NT1 金鉱石
NT1 銀鉱石
NT1 多金属鉱石
NT1 鉄鉱石
NT2 褐鉄鉱
NT2 磁鉄鉱
NT2 赤鉄鉱
NT2 菱鉄鉱
NT1 銅鉱石
NT1 硫黄鉱石
RT 環境物質
RT 鉱床
RT 鉱石構成
RT 鉱物
RT 選鉱 (ore processing)

鉱石構成

UF 含有量 (鉱物)
RT 可用性
RT 鉱石
RT 採鉱
RT 自然発生
RT 存在量

鉱物

1982 年 5 月から 1997 年 2 月まで、
ELEMENTAL MINERALS は E T D E の有
効なディスクリプタであった。
UF ナトリウム鉱物
UF バナジウム鉱物
UF 鉛鉱物
UF 元素鉱物
NT1 ケイ酸塩鉱物
NT2 アラモス石
NT2 アルプ石
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 カイノス石
NT2 カオリナイト
NT2 ガンカキ石
NT2 カンラン石
NT2 クリストバライト
NT2 コフィン石
NT2 ザクロ石
NT2 ジルコン
NT2 スクロドフスカ石
NT2 ゼオライト、沸石
NT3 クリノプチロライト、クライ
ノタイロ沸石
NT3 ヒューランダイト、輝沸石
NT3 フォージャサイト、フォー
ジャス沸石
NT3 モルデナイト、モルデン沸石
NT3 ワイラカイト
NT3 濁沸石
NT2 ソディ石
NT2 チタン石
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 フレヤ石
NT2 ペタル石
NT2 ヘルバイト
NT2 ポルックス石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 メソディアライト
NT2 ランキル石
NT2 ローベン石

NT2 ロボゼライト
NT2 雲母
NT3 パーミキュライト、苦土蛭石
NT3 黒雲母
NT3 白雲母
NT2 灰鉄輝石
NT2 角閃石
NT3 普通角セン石
NT2 滑石
NT2 褐簾石
NT2 珪灰鉄鉱
NT2 蛇紋石
NT2 水トリウム石
NT2 長石
NT3 灰長石
NT3 正長石
NT2 電気石
NT2 透輝石
NT2 粘土
NT3 アタパルジャイト
NT3 イライト
NT3 オパリナスクレイ (オパール質粘土)
NT3 カオリン
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 スメクタイト
NT3 ベントナイト
NT3 ボーム粘土
NT3 モンモリロナイト
NT3 海泡石
NT3 漂布土
NT2 葉ろう石
NT2 緑柱石
NT2 緑泥石鉱物
NT2 緑簾石
NT1 ダイヤモンド
NT1 ハロゲン化鉱物
NT2 カーナル石
NT2 岩塩
NT2 蛍石
NT1 ペロフスキー石
NT2 ペロプスカイト
NT1 リン酸塩鉱物
NT2 ゼノタイム
NT2 トーバーナイト (リン銅ウラン鉱)
NT2 モナズ石
NT2 人形石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐灰石
NT2 燐苦土ウラン石
NT1 黄緑石 (pyrochlore)
NT1 黒鉛
NT1 黒砂
NT1 酸化鉱物
NT2 イルメナイト
NT2 ウラン黒
NT2 エルスウォールサイト
NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 カオリン
NT2 ギブス石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラーク石
NT2 クリストバライト
NT2 コランダム
NT3 サファイア
NT3 ルビー
NT2 コルブサイト

NT2 コンブレイナサイト
NT2 シューパイト
NT2 シリカ
NT3 オパール
NT2 ジルコノライト
NT2 スティショパイト
NT2 スピネル
NT2 センギーライト
NT2 タビオ石
NT2 タンタル石
NT2 ツヤムン石
NT2 ノバセカイト
NT2 ノルドストランド石
NT2 ハイニンリヒ石
NT2 パスコ石
NT2 バスネス石
NT2 バデレー石
NT2 パラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェライトガーネット
NT2 フェルガナ石
NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ペロプスカイト
NT2 ホーランド石
NT2 マリニャサイト
NT2 ムラサキウラン鉱
NT2 ムル石
NT2 メラノバナダイト
NT2 モクテツマ石
NT2 ラウブ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐鉄鉱
NT2 金紅石
NT2 金緑石
NT2 磁鉄鉱
NT2 針鉄鉱
NT2 石英
NT2 赤鉄鉱
NT2 閃ウラン鉱
NT3 ブレグガー鉱
NT3 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT2 鉄マンガン重石
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 野木沢石
NT1 炭酸塩鉱物
NT2 あられ石
NT2 アンゲル石
NT2 ショータイト
NT2 ディデリカイト
NT2 トロナ
NT2 ドロマイト
NT2 ドーソン石
NT2 ナホコライト
NT2 菱鉄鉱
NT2 方解石
NT1 放射性鉱物
NT2 ウラン鉱物
NT3 ウラノフェン
NT3 ウラントール石
NT3 ウラン黒
NT3 エカナイト
NT3 エルスウォールサイト
NT3 カーシュハイマライト
NT3 カールライト
NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石

NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンブレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シューパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビイド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 トーバーナイト (リン銅ウラン鉱)
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノバセカイト
NT3 ハイニンリヒ石
NT3 バセツ石
NT3 パラ・シェップ石
NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスプ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウブ石
NT3 ランキル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレグガー鉱
NT4 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT2 カイノス石
NT2 コルブサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石
NT3 水トリウム石
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT2 パスコ石
NT2 バデレー石
NT2 フェルスマイト
NT2 メラノバナダイト
NT2 金紅石
NT1 硫化鉱物
NT2 黄鉄鉱 (pyrite)

NT2 黄銅鉍
NT2 磁硫鉄鉍
NT3 単硫鉄鉍
NT2 白鉄鉍
NT2 方鉛鉍
NT1 硫酸塩鉍物
NT2 ポリハライト
NT2 硬石膏
NT2 重晶石
NT2 石膏
NT2 明ばん石
RT コンクリーション
RT テクタイト
RT トルバン岩（灯油頁岩）
RT メタミクト状態
RT 環境物質
RT 岩石
RT 鉍石
RT 鉍物学
RT 鉍物資源
RT 地球気圧測定法
RT 転座

鉍物学

RT 鉍物
RT 石油化学
RT 無機質化

鉍物共生関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
 同時期に形成されるものを含む鉍物の会
 合特性. 1997 年3 月まで*ETDE* の有効
 なディスクリプタであった。
 SEE 岩石生成
 SEE 鉍床

鉍物権利

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
UF 鉍業権
RT 鉍業法
RT 鉍物資源
RT 所有権
RT 土地所有
RT 土地利用
RT 法的側面

鉍物資源

1995-04-07
 特定の鉍物または類似の物質ですでに発
 見されたものと未知のもの全体の量。す
 なわち、クラーク数。
BT1 資源
NT1 ウラン鉍床
NT2 イーリリー・ウラン鉍山
NT2 エルツ山脈鉍床
NT2 クンガラウラン鉍床
NT2 ジャビルカ鉍山
NT2 ナバレク鉍山
NT2 ブリザード鉍床
NT2 ランドスタッド鉍床
NT2 レンジャー鉍床
NT2 ロクスビー・ダウンス鉍床
NT2 南アリゲータ鉍床
NT1 オイルシェール鉍床
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 石炭鉍床
NT2 炭層
NT1 石油鉍床
NT2 ガス液化油田
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 油田

NT3 ワイバーン油田
NT1 天然ガス鉍床
NT2 天然ガス田
NT3 ガス液化油田
RT ウラン埋蔵量
RT ロイヤリティ
RT 鉍物
RT 鉍物権利
RT 資源管理
RT 潜在資源

鉍物質除去

*カチオンを除去するために、ゼオライト
 または樹脂の使用による水軟化。*

BT1 分離工程
NT1 脱塩
RT イオン交換
RT 給水
RT 蒸留
RT 水化学
RT 脱塩装置

鉍物廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1976-01-23
UF 鉍山廃棄物
***BT1** 固体廃棄物
NT1 無煙炭粉
RT しゅんせつ廃土
RT テーリング
RT 捨石場

鉍油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
SEE 潤滑材
SEE 石油

鋼

UF 鋼-12k h 2m v 8 f b
UF 鋼-12k h 2v 5 f b
UF 鋼-18m n v 6
SF 鋼-60k h 3g 8 n 8 v
***BT1** 炭素添加合金
***BT1** 鉄基合金
NT1 オーステナイト鋼
NT2 鋼-c r 18 n i 10 - l
NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i
 b
NT2 鋼-c r 16 n i 13 m o n b
 v
NT2 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n
 b
NT2 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT2 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 -
 l
NT3 ステンレス鋼-316 l
NT3 ステンレス鋼-z c n d 17
 -13
NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT2 鋼-c r 17 n i 13
NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t
 i
NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t
 i
NT2 鋼-c r 17 n i 7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-c r 18 n i 10
NT3 ステンレス鋼-18-10

NT2 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-c r 18 n i 11
NT3 鋼-x 6 c r n i 18 11
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-c r 18 n i 12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT2 鋼-c r 18 n i 8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-c r 18 n i 9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT2 鋼-c r 19 n i 10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-c r 19 n i 10 - l
NT3 ステンレス鋼-304 l
NT2 鋼-c r 20 n i 11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-c r 20 n i 11 - l
NT3 ステンレス鋼-308 l
NT2 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-c r 23 n i 14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309 s
NT2 鋼-c r 23 n i 18
NT2 鋼-c r 25 n i 20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-h k -40
NT2 鋼-n i 25 c r 20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m
 o v a l b
NT3 合金-a -286
NT1 クロロイ鋼
NT2 鋼-c r 2 m o
NT3 鋼-a s t m -a 542
NT2 鋼-c r 13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-c r 16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-c r 18 n i 10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-c r 5 m o
NT1 ニッケル鋼
NT2 s w e e t a l l o y
NT1 フェライト鋼
NT2 鋼-c r 9 m o n b v
NT2 鋼-c r 12 m o n i v
NT2 鋼-c r 13 a l
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-c r 16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-c r 25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-c r 9 m o
NT1 マルテンサイト系鋼
NT2 マルエージング鋼
NT2 鋼-c r 16 n i
NT2 鋼-c r 10 m o 2
NT2 鋼-c r 12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-c r 12 m o v
NT3 合金-h t -9
NT2 鋼-c r 13
NT3 ステンレス鋼-410

- NT2 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b
- 1
NT3 ステンレス鋼- 1 7 - 4 p h
NT2 鋼-c r 1 7 m o
NT3 ステンレス鋼- 4 4 0
NT2 鋼-c r 1 8
NT1 マンガン鋼
NT1 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT1 高合金鋼
NT2 ステンレス鋼
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン
鋼
NT6 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m
o 2 t i - l
NT6 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m
o t i b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m
o n b v
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m
o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m
o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o
2
NT7 ステンレス鋼- 1 6 -
8 - 2
NT6 鋼-c r 1 6 n i 9 m o
2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o 3
NT7 ステンレス鋼- 3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o 3 - l
NT7 ステンレス鋼- 3 1 6
l
NT7 ステンレス鋼- z c n
d 1 7 - 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o n b
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m
o 2 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m
o 3 t i
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t
i 2 m o v a l b
NT7 合金-a - 2 8 6
NT6 合金-m - 8 1 3
NT4 ステンレス鋼- 4 0 6
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-c r 1 6 n i
NT4 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT4 鋼-c r 9 m o n b v
NT4 鋼-c r 1 0 m o 2
NT4 鋼-c r 1 2
NT5 ステンレス鋼- 4 0 3
NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT4 鋼-c r 1 2 m o v
NT5 合金-h t - 9
NT4 鋼-c r 1 3
NT5 ステンレス鋼- 4 1 0
NT4 鋼-c r 1 3 a l
NT5 ステンレス鋼- 4 0 5
NT4 鋼-c r 1 6
NT5 ステンレス鋼- 4 3 0
NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b - l
NT5 ステンレス鋼- 1 7 - 4 p
h
NT4 鋼-c r 1 7 m o
NT5 ステンレス鋼- 4 4 0
NT4 鋼-c r 1 8
NT4 鋼-c r 2 5
NT5 ステンレス鋼- 4 4 6
NT4 鋼-c r 9 m o
NT4 磁石鋼-k s
NT3 ステンレス鋼- 3 1 7
NT3 ステンレス鋼- 3 1 8
NT3 ステンレス鋼- 4 2 2
NT3 ステンレス鋼-f v - 5 4 8
NT3 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT3 ステンレス鋼-m - 5 0
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデュロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼- 1 7 - 7 p h
NT4 ステンレス鋼- 3 0 3
NT4 ステンレス鋼- 3 2 9
NT4 ステンレス鋼-p h - 1 5 -
7 m o
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o
2 t i - l
NT5 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o
t i b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o
n b v
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o
3 n b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o
n b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT6 ステンレス鋼- 1 6 - 8
- 2
NT5 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
3
NT6 ステンレス鋼- 3 1 6
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
3 - l
NT6 ステンレス鋼- 3 1 6 l
NT6 ステンレス鋼-z c n d
1 7 - 1 3
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
n b
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
2 t i
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
3 t i
NT5 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i
2 m o v a l b
NT6 合金-a - 2 8 6
NT5 合金-m - 8 1 3
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT4 鋼-c r 1 7 n i 7
NT5 ステンレス鋼- 3 0 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼- 1 8 - 1 0
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT5 ステンレス鋼- 3 2 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT5 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT5 ステンレス鋼- 3 4 7
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c
o
NT5 ステンレス鋼- 3 4 8
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT5 ステンレス鋼- 3 0 5
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT4 鋼-c r 1 8 n i 8
NT5 ステンレス鋼- 1 8 - 8
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9
NT5 ステンレス鋼- 3 0 2
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼- 3 0 4
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
NT5 ステンレス鋼- 3 0 4 l
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT5 ステンレス鋼- 3 0 8
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
NT5 ステンレス鋼- 3 0 8 l
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT5 ステンレス鋼- 3 0 9
NT5 ステンレス鋼- 3 0 9 s
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT4 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT5 ステンレス鋼- 3 1 0
NT5 合金-h k - 4 0
NT4 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT5 ステンレス鋼- 2 0 - 2 5
NT4 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l - l
NT4 合金-d - 9
NT4 durco
NT3 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼- 2 1 - 6 - 9
NT3 低炭素高合金鋼
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2
t i - l
NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b - l
NT5 ステンレス鋼- 1 7 - 4 p
h
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- l
NT5 ステンレス鋼- 3 1 6 l
NT5 ステンレス鋼-z c n d 1
7 - 1 3
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
NT5 ステンレス鋼- 3 0 4 l
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
NT5 ステンレス鋼- 3 0 8 l
NT4 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l - l
NT3 sweet alloy
NT1 炭素鋼
NT2 鋼-a s t m-a 1 0 5
NT2 鋼-a s t m-a 1 0 6
NT2 鋼-a s t m-a 2 1 2
NT2 鋼-a s t m-a 2 8 5
NT2 鋼-a s t m-a 5 1 6
NT2 鋼-a s t m-a 5 3 3 - b
NT2 鋼-i n - 7 8 7
NT2 鋼-s a e - 1 0 4 5
NT1 低合金鋼
NT2 鋼-a s t m-a 3 5 0
NT2 鋼-a s t m-a 3 8 7
NT2 鋼-a s t m-a 5 0 8
NT2 鋼-a s t m-a 5 3 3
NT2 鋼-c r 2 m o
NT3 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT2 鋼-c r 2 m o n i n b
NT2 鋼-c r 2 m o v
NT2 鋼-c r 2 n i m o v

NT2 鋼-cr5mo
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-crni
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3cr
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 鋼-nicr
NT2 鋼-nicrmo
NT2 鋼-nimocr
RT セメントait
RT パーライト
RT フェライト相
RT ベイナイト
RT マルテンサイト
RT 脱炭

鋼体球模型

RT ガス

鋼-000kh18n13
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n16ag6
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n20
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年6月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。その後1997年3月
まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T
D E でこの概念を表現するために使用さ
れた。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-000kh25
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-000kh28
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-00kh20n32t
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-03kh11n10m2t
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 鋼-cr11ni10mo2ti
-1

鋼-03kh11n10m2tk6
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-03kh13ag13
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-08g2sfb
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 炭素鋼

鋼-08kh18n10t
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-02-11
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh16n15m3b
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-cr16ni15mo3nb

鋼-0kh18g8n2t
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
USE ステンレス鋼

鋼-0kh18n10t
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3月まで、E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh18n9t
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-cr18ni9ti

鋼-0kh19nt
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-0kh21n5t
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。1989 年3月から1997
年3月まで、STEEL-CR21NI5TI がこの概
念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-0kh22n5t
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。1989 年3月から1997
年3月まで、STEEL-CR22NI5TI がこの概
念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-1-kh18n20t3p
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。その後1997年3月
まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T
D E でこの概念を表現するために使用さ
れた。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-10cd9-10
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-30
1996 年10月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 鋼-cr2mo

鋼-10crninb910
ETDE: 1979-05-30
USE 鋼-cr2moninb

鋼-12kh1mf
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-12kh2mv8fb
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 鋼

鋼-12kh2nch
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-12kh2v5fb
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 鋼

鋼-12khh
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
USE 鋼-crmo

鋼-12khn3
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-12khn3a
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-13cr6nimo
INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-15cd9-10
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 鋼-cr2mo

鋼-15kh1mlf
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼－15khlmlfl

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－crmov

鋼－15kh2mfa

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-01-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr2mov

鋼－15khg2sfmr

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロモモリブデン鋼

鋼－18kh16n6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－18kh2n4va

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ni4crw

鋼－18mnv6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼

鋼－1kh12v2mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼－1kh16n14v2brehp17

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－1kh16n15m3b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr16ni15mo3nb

鋼－1kh16n4b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－1kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr18ni10ti

鋼－1kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr18ni9

鋼－1kh18n9t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr18ni9ti

鋼－20kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-06-21
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－crni

鋼－20kh2n2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－20khmf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロモモリブデン鋼

鋼－20khn3mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－20m5

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE マンガン鋼

鋼－20n14

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-06-21
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-NI4がこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－22nimocr37

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-30
1989年まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－nimocr

鋼－28cdv508

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－crmov

鋼－2kh13

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr13

鋼－2kh18n8v2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－2kh8v8m2k8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロモモリブデン鋼

鋼－30n9k4

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル鋼

鋼－37khn3t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－38kh5msfa

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロモモリブデン鋼

鋼－38khmyua

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cralnimo

鋼－3hk5s

ETDE: 1979-05-31
USE 鋼－cr2moninb

鋼－3kh15n13yu3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－40k14g18f

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
2001年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE バナジウム合金
USE マンガン合金

鋼－40kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－crni

鋼－40kh13n8g8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-CR13MN8NI8がこの概念を表現するために使用された。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼－40kh2n5sm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－40khn

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－nicr

鋼－40khnma

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスク
リプタであった。
USE 鋼－nicrmo

鋼－42kh2gsnm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－4kh12n8g8mf b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－4kh14nv2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－5kh2mf

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼－crmov

鋼－60kh3g8n8v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SEE クロム合金
SEE 鋼

鋼－7kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼－cr18ni9

鋼－9cr

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－cr10mo2

鋼－9kh18

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼－cr18

鋼－9khs

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE クロム鋼

鋼－ASTM－A105

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A106

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A212

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A285

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
UF a 2 8 5 鋼
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A302

1993-10-03
*BT1 鋼－mnmo

鋼－ASTM－A350

2000-04-12
*BT1 低合金鋼

鋼－astm－a350 (gr 1)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼－astm－a350 (gr 2)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼－astm－a350 (gr 3)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－astm－a350 (gr 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－crni

鋼－ASTM－A387

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 低合金鋼

鋼－astm－a387 (gr 11)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－crmo

鋼－astm－a387 (gr 12)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－crmo

鋼－astm－a387 (gr 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－crmo

鋼－astm－a387 (gr 21)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－cr2mo

鋼－astm－a387 (gr 22)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－cr2mo

鋼－astm－a387 (gr 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－cr5mo

鋼－astm－a416

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 炭素鋼

鋼－ASTM－A508

1999-02-18
*BT1 低合金鋼

鋼－astm－a508 (gr 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－nimocr

鋼－astm－a508 (gr 3)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－mnimo

鋼－astm－a508 (gr 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ni3crmo

鋼－astm－a508 (gr 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ni3crmov

鋼－ASTM－A516

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A533

1993-01-28
グレード A と B については、STEEL-
MNNIMO を用いよ。グレード C と D につ
いては、STEEL-MNMO を用いよ。
*BT1 低合金鋼

鋼－astm－a533 (gr a)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－mnimo

鋼－astm－a533 (gr b)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－astm－a533－b

鋼－astm－a533 (gr c)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－mnmo

鋼－astm－a533 (gr d)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－mnmo

鋼－ASTM－A533－B

1999-05-27
UF 鋼－astm－a533 (gr
b)
*BT1 鋼－mnimo
*BT1 炭素鋼

鋼－ASTM－A537

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1981-01-27
*BT1 鋼－mncumo

鋼－ASTM－A542

1993-10-03
*BT1 鋼－cr2mo

鋼－ASTM－A543

1993-10-03
*BT1 鋼－ni3crmo

鋼－ASTM－A572

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
*BT1 鋼

鋼－CD4MCU

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
UF c d 4 m c u (二層ステンレス鋼
)
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄基合金
*BT1 銅合金

鋼－cr13mn8ni8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼－cr13ni6mo-1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

USE 低炭素高合金鋼

鋼－CR16NI

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1975 年4 月から1997 年3 月まで、
STAINLESS STEEL-431 はE T D E の有効
なディスクリプタであった。

- UF ステンレス鋼－4 3 1
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－c r 1 7 m n 1 5 n n i

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1984-01-27
1996 年7 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE ステンレス鋼

鋼－CR17NI4MO3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1974 年から1997 年3 月まで、STAINLESS
STEEL-AM-350 はE T D E の有効なディス
クリプタであった。

- UF ステンレス鋼－a m 3 5 0
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR18NI10-L

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1979 年5 月から1997 年3 月まで、
STAINLESS STEEL-Z2CN18-10 はE T D E
の有効なディスクリプタであった。

- UF ステンレス鋼－z 2 c n 1 8 - 1
0
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－c r 2 1 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－c r 2 2 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－c r 2 6 n i 5 m o - l

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

鋼－CR2MO

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-09
1979 年5 月から1997 年3 月まで、STEEL-
10CD9-10 はE T D E の有効なディスクリ
プタであった。1979 年5 月から1989 年6

月まで、STEEL-15CD9-10 はE T D E の有
効なディスクリプタであった。

- UF クロロイ鋼2
UF 鋼－1 0 c d 9 - 1 0
UF 鋼－1 5 c d 9 - 1 0
UF 鋼－a s t m - a 3 8 7 (g r
2 1)
UF 鋼－a s t m - a 3 8 7 (g r
2 2)
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－a s t m - a 5 4 2

鋼－CR9MONBV

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。

- UF 鋼－z 1 0 c d n b v 9
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン合金

鋼－CR10MO2

- INIS: 1988-03-08; ETDE: 1989-11-06
UF 鋼－9 c r
UF 鋼－j f m s
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン合金
RT 第一壁

鋼－CR11NI10MO2T
I-L

- 1983-11-07
UF 鋼－0 3 k h 1 1 n 1 0 m 2 t
UF 鋼－e h p 6 7 8
UF 鋼－e h p 6 7 8
UF 鋼－e h p 6 7 9
UF 鋼－e h p 6 7 9
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－CR12

- 1983-11-07
UF 鋼－k h 1 2
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－4 0 3

鋼－CR12MONIV

- INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26
UF 鋼－x 2 0 c r m o v 1 2 1
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR12MOV

- 1983-11-08
UF 鋼－h t - 9

UF 鋼－k h 1 2 m

- *BT1 クロム鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金－h t - 9

鋼－CR13

- INIS: 1999-10-08; ETDE: 1983-11-19
UF クロロイ鋼1 2
UF 鋼－2 k h 1 3
UF 鋼－k h 1 3
*BT1 クロム鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－4 1 0

鋼－CR13AL

- 1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－4 0 5

鋼－CR15NI15MOTI
B

- 1983-11-07
UF 鋼－d i n - 1 - 4 9 7 0
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR16

- 1983-11-07
UF クロロイ鋼1 8
*BT1 クロム鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－4 3 0

鋼－CR16NI13MONB
V

- 1983-11-07
UF 鋼－d i n - 1 - 4 9 8 8
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR16NI15MO3N
B

- 1983-11-07
UF 鋼－0 k h 1 6 n 1 5 m 3 b
UF 鋼－1 k h 1 6 n 1 5 m 3 b
UF 鋼－k h 1 6 n 1 5 m 3 b
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR16NI16MONB

1983-11-07
UF 鋼－din-1-4981
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR16NI8MO2

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－16-8-2

鋼－CR16NI9MO2

2003-01-23
UF 鋼－kh16n9m2
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 マンガン添加合金

鋼－CR17CU4NI4NB－L

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1989-11-06
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
*BT1 銅合金
NT1 ステンレス鋼－17-4ph

鋼－CR17MO

1983-11-07
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－440

鋼－CR17NI12MO3

1983-11-07
UF ステンレス鋼－z6cnd17-12
UF 鋼－din-1-4919
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－316

鋼－CR17NI12MO3－L

1983-11-07
UF ステンレス鋼－z2cnd17-12
UF ステンレス鋼－z3cnd17-12
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－316l
NT1 ステンレス鋼－zcnd17-13

鋼－CR17NI12MONB

1983-11-07
UF ステンレス鋼－fv548
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR17NI13

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1990-11-26
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR17NI13MO2TI

1983-11-07
UF 鋼－kh17n13m2t
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR17NI13MO3TI

1983-11-07
UF 鋼－kh17n13m3t
UF 合金－ehi183
UF 合金－ehi397
UF 合金－ehi432
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR17NI7

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－301

鋼－CR18

1983-11-07
UF 鋼－9kh18
UF 鋼－kh18
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金

鋼－CR18NI10

1983-11-07
UF クロロイ鋼3035
UF ステンレス鋼－z6cn18-10
UF 鋼－kh18n10
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－18-10

鋼－CR18NI10TI

1983-11-07
UF ステンレス鋼－z6cnt18-10
UF ステンレス鋼－z8cnt18-10
UF 鋼－08kh18n10t
UF 鋼－0kh18n10t
UF 鋼－1kh18n10t
UF 鋼－kh18n10t
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－321

鋼－CR18NI11

1983-11-07
UF 鋼－din-1-4948
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 鋼－x6crni1811

鋼－CR18NI11NB

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－347

鋼－CR18NI11NBCO

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-02-10
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 コバルト添加合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－348

鋼－CR18NI12

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－305

鋼－CR18NI12TI

1983-11-07
UF 鋼－kh18n12t
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR18NI8

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－18-8

鋼－CR18Ni9

1983-11-07
UF 鋼－1kh18n9
UF 鋼－7kh18n9
UF 鋼－din-1-4301
UF 鋼－kh18n9
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－302

鋼－CR18Ni9Ti

1983-11-07
UF 鋼－0kh18n9t
UF 鋼－1kh18n9t
UF 鋼－kh18n9t
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR19Ni10

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－304

鋼－CR19Ni10-L

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－304L

鋼－CR20Ni11

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－308

鋼－CR20Ni11-L

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－308L

鋼－CR21Mn9Ni6

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 窒素添加合金
NT1 ステンレス鋼－21-6-9

鋼－CR23Ni14

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－309
NT1 ステンレス鋼－309s

鋼－CR23Ni18

1983-11-07
UF 鋼－kh23n18
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－CR25

1983-11-07
UF 鋼－kh25
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－446

鋼－CR25Ni20

1983-11-07
UF 合金－ck-20
UF hk 40
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－310
NT1 合金－hk-40

鋼－CR2MONiNB

1983-11-07
UF サンドビック－ht8x6
UF 鋼－10crninb910
UF 鋼－3hk5s
UF 鋼－din-1-6770
*BT1 クロム合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼
RT フェライト相

鋼－CR2MOV

1983-11-07
UF 鋼－15kh2mfa
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－CR2NiMOV

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1990-11-26
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－CR5MO

1983-11-07
UF クロロイ鋼5
UF 鋼－astm-a387(gr5)
UF 鋼－kh5m
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－CR9MO

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン添加合金

鋼－CRALNiMO

1983-11-07
UF 鋼－38khmyua
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－CRM0

1983-11-07
UF 鋼－12khm
UF 鋼－astm-a387(gr11)
UF 鋼－astm-a387(gr12)
UF 鋼－astm-a387(gr2)
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－CRM0V

1983-11-07
UF 鋼－12kh1mf
UF 鋼－15kh1m1f
UF 鋼－15kh1m1f1
UF 鋼－28cdv508
UF 鋼－5kh2mf
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－CRNi

1983-11-07
UF 鋼－20kh
UF 鋼－40kh
UF 鋼－astm-a350(gr4)
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－din-1-4301

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－cr18ni9

鋼-d i n-1-4 4 4 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-d i n-1-4 9 1 9

INIS: 1983-11-18; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 7 n i l 2 m o 3

鋼-d i n-1-4 9 4 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
STAINLESS STEEL-304 と同等。1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 8 n i l 1

鋼-d i n-1-4 9 7 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 5 n i l 5 m o t i b

鋼-d i n-1-4 9 8 1

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 6 n i l 6 m o n b

鋼-d i n-1-4 9 8 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 6 n i l 3 m o n b v

鋼-d i n-1-6 3 1 0

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-05-07
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-m n n i m o

鋼-d i n-1-6 3 4 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-m n n i m o v

鋼-d i n-1-6 3 4 3

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-m n n i m o

鋼-d i n-1-6 3 4 8

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、STEEL-NI3MOV がこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼-d i n-1-6 7 4 2

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-n i 3 c r m o

鋼-d i n-1-6 7 5 1

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
USE 鋼-n i m o c r

鋼-d i n-1-6 7 7 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r 2 m o n i n b

鋼-d i n-1-6 9 5 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-n i 3 c r m o v

鋼-e h p 6 7 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l l n i l 0 m o 2 t i-1

鋼-e h p 6 7 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r l l n i l 0 m o 2 t i-1

鋼-e h p 6 7 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l l n i l 0 m o 2 t i-1

鋼-e h p 6 7 9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r l l n i l 0 m o 2 t i-1

鋼-e h p 6 9 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-h t-9

INIS: 1985-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r l 2 m o v

鋼-I N-7 8 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素鋼
*BT1 銅合金

鋼-j f m s

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r l 0 m o 2

鋼-k h 1 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r l 2

鋼-k h 1 2 m

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r l 2 m o v

鋼-k h 1 2 n 2 0 t 3 p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
1989 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-k h 1 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r l 3

鋼-k h 1 3 s 2 y u 2 b t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼-k h 1 4 k 9 n 6 m 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 4 n 8 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 2 0 m 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 5 n 7 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 9 y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 6 n 1 5 m 3 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r l 6 n i l 5 m o 3 n b

鋼-k h 1 6 n 9 m 2

INIS: 2003-01-23; ETDE: 1979-05-29
2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 6 n i 9 m o 2

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r l 7 n i l 3 m o 2 t i

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 3 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r l 7 n i l 3 m o 3 t i

鋼-k h 1 7 n 5 m 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 8

鋼-k h 1 8 n 1 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 8 n i l 0

鋼-k h 1 8 n 1 0 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r l 8 n i l 0 t i

鋼－k h 1 8 n 1 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 1 2 t i

鋼－k h 1 8 n 2 2 v 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－k h 1 8 n 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－k h 1 8 n 9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 9

鋼－k h 1 8 n 9 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 1 8 n i 9 t i

鋼－k h 2 0 n 4 5 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0

鋼－k h 2 3 n 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 2 3 n i 1 8

鋼－k h 2 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 2 5

鋼－k h 5 m

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 5 m o

鋼－k h n 3 5 v t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－M N C U M O

1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

NT1 鋼－a s t m－a 5 3 7

鋼－M N M O

1983-11-07
UF 鋼－a s t m－a 5 3 3 (g r c)
UF 鋼－a s t m－a 5 3 3 (g r d)
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－a s t m－a 3 0 2

鋼－M N N I M O

INIS: 1999-05-27; ETDE: 1983-11-09
UF 鋼－a s t m－a 5 0 8 (g r 3)
UF 鋼－a s t m－a 5 3 3 (g r a)
UF 鋼－d i n－1－6 3 1 0
UF 鋼－d i n－1－6 3 4 3
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－a s t m－a 5 3 3－b

鋼－M N N I M O V

1983-11-07
UF 鋼－d i n－1－6 3 4 2
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－n 2 6 k h t 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－n 3 6 k h t y u

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l－1

鋼－n i 1 7 c r 1 4 m o t i－1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼
USE 低炭素高合金鋼

鋼－n i 3 6 c r 1 8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼

鋼－n i 3 m o v

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-10
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－n i 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－N I 2 5 C R 2 0

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－2 0－2 5

鋼－N I 2 6 C R 1 5 T I 2 M O V A L B

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金－a－2 8 6

鋼－N I 3 6 C R 1 2 T I 3 A L－L

1983-11-07
UF 鋼－n 3 6 k h t y u
SF 合金－e h i 7 0 2
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－N I 3 C R

1983-11-07
UF 鋼－1 2 k h 2 n c h
UF 鋼－1 2 k h n 3
UF 鋼－1 2 k h n 3 a
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－N I 3 C R M O

1983-11-07
UF 鋼－a s t m－a 5 0 8 (g r 4)
UF 鋼－d i n－1－6 7 4 2
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－a s t m－a 5 4 3

鋼－N I 3 C R M O V

1983-11-07
UF 鋼－a s t m－a 5 0 8 (g r 5)
UF 鋼－d i n－1－6 9 5 0
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－N I 4 C R W

1983-11-07
UF 鋼－1 8 k h 2 n 4 v a
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－N I C R

1983-11-07
UF 鋼－4 0 k h n
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－N I C R M O

1983-11-07
UF 鋼－4 0 k h n m a
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 窒素添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－N I M O C R

1983-11-07
UF 鋼－2 2 n i m o c r 3 7
UF 鋼－a s t m－a 5 0 8 (g r 2)
UF 鋼－d i n－1－6 7 5 1
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼

鋼－r 1 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼－s a e－1 0 0 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-13
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素鋼

鋼－S A E－1 0 4 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1 炭素鋼

鋼－v z h 1 0 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－x 2 0 c r m o v 1 2 1

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－c r 1 2 m o n i v

鋼－X 6 C R N I 1 8 1 1

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
*BT1 鋼－c r 1 8 n i 1 1

鋼－z 1 0 c d n b v 9

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－c r 9 m o n b v

鋼－z 1 0 c d v 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼v n t

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-12-20
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE マンガン鋼

降圧薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
*BT1 心血管治療薬
NT1 レセルピン
RT 血圧
RT 高血圧症
RT 利尿薬

降下物 (大気)

USE 大気降下物

降水阻止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
RT セキュリティ
RT 雨水
RT 酸性雨
RT 蒸発
RT 植物
RT 森林
RT 水
RT 大気降下物
RT 流出
RT 林内雨

降着円盤

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
中性子星などの特定の高密度天体の周りに形成される円盤。
UF 円盤 (降着)
RT ブラックホール
RT 宇宙 x 線源
RT 共生星
RT 星降着
RT 中性子星
RT 爆発型変光星

降着 (星)

USE 星降着

降着 (惑星系)

USE 惑星系降着

香港

1997 年に中国に再統合された元の英国所有地。
*BT1 中華人民共和国

高エネルギーイオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

高エネルギー加速器研究機構

2016-07-11
USE k e k (高エネルギー加速器研究機構)

高エネルギー限界

2017-05-11
RT エネルギー
RT ブラックホール
RT 宇宙論
RT 基本相互作用
RT 散乱
RT 漸近解
RT 低エネルギー限界
RT 統一場理論

高エネルギー太陽粒子

1985-11-18
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 太陽粒子

高エネルギー電子

1994-02-28
USE テール電子

高エネルギー物理学

毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 渦理論
RT 核物理学
RT 中性子物理

高エネルギー放射線治療

USE 放射線治療

高エネルギー放射線療法

USE 放射線治療

高カロリーガス

2000-04-12
立方フィート当たり 9 0 0 B T U 以上。
UF パイプライン・ガス
UF 合成天然ガス
UF s n g (代替天然ガス)
*BT1 燃料ガス
RT ケロックプロセス
RT ハイガスプロセス
RT c r g (低温改質) プロセス
RT c s－r プロセス
RT s n g プロセス
RT s n g (代替天然ガス) プラント

高さ

2000-05-23
高位については、LEVELS を用いよ。
BT1 寸法
NT1 スケールハイト
NT1 見かけ高さ
RT 準位
RT 標高

高スピン状態

BT1 エネルギー準位
RT スピン
RT バックベンディング

高ベータプラズマ

0. 1 から 1. 0 のベータ比を有するプラズマ。
BT1 プラズマ
RT ベータ値

高レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
1 0 0 マイクロキュリー／ミリリットル
以上の放射能を含む廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT セラミックス熔融炉
RT パメラ・プラント
RT 監視付回収可能貯蔵
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物政策法
RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

高・周波放射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 短波放射

高・中性子束オーストラリア炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

高・中性子束ペテン炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE h f r (高中性子束) 炉

高压

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 圧力領域メガ p a 1 0－1 0 0

高压域

2013-12-13
USE 高気圧

高压液体クロマトグラフィー

2004-07-16
USE 高速液体クロマトグラフィー

高压冷却材注入

1979-01-18
UF h p c i (高压冷却材注入)
*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
RT 原子炉安全

高位

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 準位

高温

1992-02-04
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域 (0 4 0 0－1 0 0 0 k)

高温ウィンクラープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE h t w プロセス

高温ガス冷却黒鉛減速炉

1993-11-08
USE 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

高温ガス冷却 (HTGR) 型炉

1998-01-29
UF 高温ガス冷却黒鉛減速炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 ヴィダルー 1 号炉
NT1 ヴィダルー 2 号炉
NT1 サミットー 1 号炉
NT1 サミットー 2 号炉
NT1 シュメハウゼン-2 号炉

NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトムー 1 号炉
NT1 フルトンー 1 号炉
NT1 フルトンー 2 号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT1 g a (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉
NT1 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 k a h t e r 炉
NT1 t h t r－3 0 0 炉
NT1 v g－4 0 0 炉
NT1 v g r－5 0 炉
RT ヘリウム冷却炉
RT 動力炉

高温化学処理

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
使用済み核燃料を精製し、回復するために必要な化学反応および変換を行うために高温で行われる処理。水溶液や有機液体よりも熔融金属または塩が、精製を行うために使用される。
UF 亜鉛蒸留精錬法
UF 塩移動法
UF 溶解製錬法
*BT1 再処理

高温格子試験炉

1993-11-08
USE h t l t r 炉

高温岩体システム

1992-09-01
UF 不浸透性乾燥岩体
BT1 エネルギーシステム
BT1 地熱系
RT 水圧破損

高温計

例えば、(噴き出たままの)溶岩のような高い温度を、電氣的または光学的手段により測定する機器。
BT1 測定器
NT1 光高温計
RT 温度測定

高温工学試験研究炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 2002-06-13
USE h t t r (高温工学試験研究) 炉

高温泉

2000-03-31
人の体温以上の温泉。
SF 温泉水
SF 地熱泉
*BT1 低温泉
NT1 間歇泉
RT 熱水系
RT 冷鉱泉

高温燃料電池

1992-02-21
*BT1 燃料電池
NT1 固体酸化物型燃料電池
NT1 熔融炭酸塩燃料電池

高温廃棄物焼却プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
廃棄物が二重筒の間にできた環状コラムに供給される高温廃棄物燃焼プロセス。燃焼工程が順番に従うのではなく、上部で。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

高荷電状態イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

高気圧

2013-12-13
UF 高压域
RT 気象学
RT 対流圏
RT 大気圧

高級爆薬

USE 化学爆薬

高血圧症

*BT1 血管疾患
BT1 症状
RT 血圧
RT 降圧薬
RT 生物学的ストレス

高血糖症

RT 糖類 (saccharides)

高高度 (成層圏)

USE 成層圏

高合金鋼

INIS: 1983-11-09; ETDE: 1988-12-06
*BT1 鋼
NT1 ステンレス鋼
NT2 クロム鋼
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i－1
NT5 鋼－c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT5 鋼－c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT5 鋼－c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT5 鋼－c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT5 鋼－c r 1 6 n i 8 m o 2
NT6 ステンレス鋼－1 6－8－2
NT5 鋼－c r 1 6 n i 9 m o 2
NT5 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT6 ステンレス鋼－3 1 6
NT5 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－1
NT6 ステンレス鋼－3 1 6 l
NT6 ステンレス鋼－z c n d 1 7－1 3
NT5 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT5 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT5 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

NT5 銅－n i 2 6 c r 1 5 t i
2 m o v a l b
NT6 合金－a－2 8 6
NT5 合金－m－8 1 3
NT3 ステンレス鋼－4 0 6
NT3 ミッドヴェール
NT3 銅－c r 1 6 n i
NT3 銅－c r 1 7 n i 4 m o 3
NT3 銅－c r 9 m o n b v
NT3 銅－c r 1 0 m o 2
NT3 銅－c r 1 2
NT4 ステンレス鋼－4 0 3
NT3 銅－c r 1 2 m o n i v
NT3 銅－c r 1 2 m o v
NT4 合金－h t－9
NT3 銅－c r 1 3
NT4 ステンレス鋼－4 1 0
NT3 銅－c r 1 3 a l
NT4 ステンレス鋼－4 0 5
NT3 銅－c r 1 6
NT4 ステンレス鋼－4 3 0
NT3 銅－c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b－l
NT4 ステンレス鋼－1 7－4 p h
NT3 銅－c r 1 7 m o
NT4 ステンレス鋼－4 4 0
NT3 銅－c r 1 8
NT3 銅－c r 2 5
NT4 ステンレス鋼－4 4 6
NT3 銅－c r 9 m o
NT3 磁石鋼－k s
NT2 ステンレス鋼－3 1 7
NT2 ステンレス鋼－3 1 8
NT2 ステンレス鋼－4 2 2
NT2 ステンレス鋼－f v－5 4 8
NT2 ステンレス鋼－j b k－7 5
NT2 ステンレス鋼－m－5 0
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーバンター鋼
NT3 ステンレス鋼－1 7－7 p h
NT3 ステンレス鋼－3 0 3
NT3 ステンレス鋼－3 2 9
NT3 ステンレス鋼－p h－1 5－
7 m o
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 銅－c r 1 1 n i 1 0 m o 2
t i－l
NT4 銅－c r 1 5 n i 1 5 m o t
i b
NT4 銅－c r 1 6 n i 1 3 m o n
b v
NT4 銅－c r 1 6 n i 1 5 m o 3
n b
NT4 銅－c r 1 6 n i 1 6 m o n
b
NT4 銅－c r 1 6 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼－1 6－8－
2
NT4 銅－c r 1 6 n i 9 m o 2
NT4 銅－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT5 ステンレス鋼－3 1 6
NT4 銅－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
－l
NT5 ステンレス鋼－3 1 6 l
NT5 ステンレス鋼－z c n d 1
7－1 3
NT4 銅－c r 1 7 n i 1 2 m o n
b

NT4 銅－c r 1 7 n i 1 3 m o 2
t i
NT4 銅－c r 1 7 n i 1 3 m o 3
t i
NT4 銅－n i 2 6 c r 1 5 t i 2
m o v a l b
NT5 合金－a－2 8 6
NT4 合金－m－8 1 3
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 0－l
NT3 銅－c r 1 7 n i 1 3
NT3 銅－c r 1 7 n i 7
NT4 ステンレス鋼－3 0 1
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼－1 8－1 0
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 0 t i
NT4 ステンレス鋼－3 2 1
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 1
NT4 銅－x 6 c r n i 1 8 1 1
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 1 n b
NT4 ステンレス鋼－3 4 7
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 1 n b c
o
NT4 ステンレス鋼－3 4 8
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 2
NT4 ステンレス鋼－3 0 5
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 2 t i
NT3 銅－c r 1 8 n i 8
NT4 ステンレス鋼－1 8－8
NT3 銅－c r 1 8 n i 9
NT4 ステンレス鋼－3 0 2
NT3 銅－c r 1 8 n i 9 t i
NT3 銅－c r 1 9 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼－3 0 4
NT3 銅－c r 1 9 n i 1 0－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 4 l
NT3 銅－c r 2 0 n i 1 1
NT4 ステンレス鋼－3 0 8
NT3 銅－c r 2 0 n i 1 1－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 8 l
NT3 銅－c r 2 3 n i 1 4
NT4 ステンレス鋼－3 0 9
NT4 ステンレス鋼－3 0 9 s
NT3 銅－c r 2 3 n i 1 8
NT3 銅－c r 2 5 n i 2 0
NT4 ステンレス鋼－3 1 0
NT4 合金－h k－4 0
NT3 銅－n i 2 5 c r 2 0
NT4 ステンレス鋼－2 0－2 5
NT3 銅－n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l－l
NT3 合金－d－9
NT3 d u r c o
NT2 銅－c r 2 1 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼－2 1－6－9
NT2 低炭素高合金鋼
NT3 銅－c r 1 8 n i 1 0－l
NT3 銅－c r 1 1 n i 1 0 m o 2
t i－l
NT3 銅－c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b－l
NT4 ステンレス鋼－1 7－4 p h
NT3 銅－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
－l
NT4 ステンレス鋼－3 1 6 l
NT4 ステンレス鋼－z c n d 1 7
－1 3
NT3 銅－c r 1 9 n i 1 0－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 4 l
NT3 銅－c r 2 0 n i 1 1－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 8 l

NT3 銅－n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l－l
NT2 s w e e t a l l o y

高受容重分光計

2017-11-01

USE h a d e s 検出器

高周波アンプ

*BT1 増幅器

高周波イオン源

2018-02-26

*BT1 プラズマイオン源

高周波システム

USE 高周波系

高周波加熱

UF ドリフトポンピング

*BT1 プラズマ加熱

NT1 磁気ポンプ加熱

NT2 トランジットタイム加熱

NT2 音波加熱

NT2 衝突加熱

NT1 低域混成加熱

NT1 e c r（電子サイクロトロン共鳴）加熱

NT1 i c r（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

RT 高周波放電

高周波系

UF 高周波システム

RT クライストロン

RT ジャイロコン

RT マイクロ波送電

RT マグネトロン

RT レーザトロン

RT 円形加速器

RT 共振器

RT 空洞共振器

RT 進行波管

RT 超伝導空洞共鳴器

RT 電源

RT 電波放射

RT 同調

RT 無線装置

RT s q u i d 装置

高周波四重極型

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-04-26

USE 四重極型リニアック

高周波放射

USE 短波放射

高周波放電

UF マイクロ波放出

BT1 放電

RT プラズマ生成

RT 高周波加熱

高純度ゲルマニウム検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

UF ゲルマニウム検出器（高純度）

*BT1 ゲルマニウム半導体検出器

高所得者層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

*BT1 少数派

RT 社会経済的要因

RT 所得

RT 所得分配
RT 低所得者層

高真空

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域マイクロ p a
SEE 圧力領域ミリ p a

高性能試験原子炉アイダホ炉

2000-04-12
USE a t r 炉

高性能実証実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE m h d 発電機 aedc

高精度放射線治療装置

2007-11-22
USE c t - 誘導放射線治療

高層ビル

2005-06-01
少なくとも 3 5 メートルの高さのビル (1 2 階建て) 。
UF 高層建築
UF 高層建築物
BT1 建物
RT 峡谷
RT 風力荷重

高層建築

2005-06-01
USE 高層ビル

高層建築物

2005-07-05
USE 高層ビル

高速ゼロ出力配置カールスルーエ

1993-11-09
USE スニーク炉

高速液体クロマトグラフィー

2004-07-16
UF 高圧液体クロマトグラフィー
UF h p l c (高性能液体クロマトグラフィー)
*BT1 液柱クロマトグラフィー

高速原型炉日本

ETDE: 2002-06-13
USE もんじゅ

高速混合スペクトル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
USE 混合スペクトル型炉
USE f b r 型炉

高速磁気音波

*BT1 磁気音波
RT トランジットタイム加熱

高速増殖ブランケット施設 (f b b f)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE 未臨界集合体

高速増殖型炉

USE f b r 型炉

高速増殖原型炉 (ドーンレイ)

2000-04-12
USE p f r (高速増殖原型) 炉

高速増殖試験炉 (カルパッカム)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE カルパッカム l m f b r 炉

高速増殖実験炉日本

1993-11-08
USE 常陽炉

高速中性子

*BT1 中性子
RT 高速中性子核分裂
RT 高速炉
RT n i s u s 施設

高速中性子核分裂

*BT1 核分裂
*BT1 中性子反応
RT 高速中性子
RT 高速中性子核分裂係数

高速中性子核分裂係数

BT1 無次元数
RT 核分裂
RT 高速中性子核分裂
RT 高速炉
RT 増倍率

高速中性子源炉 aec

USE a f s r 炉

高速中性子束試験装置

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-06-13
USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

高速中性子束試験炉

2000-04-12
USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

高速中性子炉

2016-05-03
USE 高速炉

高速道路

1992-03-05
USE 道路

高速輸送機関

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 交通機関
RT 大量輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 輸送
RT 列車

高速炉

1995-12-08
UF 高速中性子炉
SF 7 1 0 炉
SF f c e l 炉
*BT1 熱外中性子炉
NT1 アクチニドバーナー炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 カルパッカム p f r 炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 コーラルー 1 号炉
NT1 スニーク炉
NT1 ゼファー炉
NT1 セフォー炉
NT1 タビロ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 パイパー炉
NT1 プルニマ炉
NT1 プルニマー 2 号炉
NT1 マズルカ炉
NT1 ミュラー施設

NT1 ランプレー 1 号炉

NT1 東京大学原子炉 (弥生)

NT1 a f s r 炉

NT1 a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)

NT1 b f s 炉

NT1 b i g r 炉

NT1 b i r 炉

NT1 b r e s t - o d - 3 0 0 炉

NT1 c e f r (中国高速実験) 炉

NT1 c f r m f 炉

NT1 e c e l 炉

NT1 f b r 型炉

NT2 カルパッカム p f b r 炉

NT2 ゼブラ炉

NT2 a i p f r 炉

NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

NT2 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

NT3 エンリコ・フェルミー 1 号炉

NT3 カルパッカム l m f b r 炉

NT3 クリンチリバー高速増殖炉

NT3 シニアー 2 号炉

NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT3 ビーナス炉

NT3 フェニックス炉

NT3 ベロヤルスクー 3 号炉

NT3 ベロヤルスクー 4 号炉

NT3 もんじゅ

NT3 ラプソディー炉

NT3 常陽炉

NT3 b n - 1 6 0 0 炉

NT3 b n - 3 5 0 炉

NT3 b n - 1 2 0 0 炉

NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉

NT3 c d f r (商用実証高速) 炉

NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉

NT3 e b r - 1 号炉

NT3 e b r - 2 号炉

NT3 p f r (高速増殖原型) 炉

NT3 p l b r 炉

NT3 s b r - 1 号炉

NT3 s b r - 2 号炉

NT3 s b r - 5 号炉

NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT2 p e c ブラシモン炉

NT1 f b r f 炉

NT1 f c a (高速炉臨界実験装置)

NT1 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

NT1 f r - 0 炉

NT1 h p r r 炉

NT1 i b r - 2 号炉

NT1 i b r - 3 0 号炉

NT1 i f r 炉

NT1 k b r - 1 号炉

NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

NT1 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉

NT1 s o r a 炉

NT1 s t f 炉

NT1 t i b r 炉

NT1 w n t r 炉

NT1 z p p r 炉
NT1 z p r - 3 号炉 (a n l)
NT1 z p r - 6 号炉 (a n l)
NT1 z p r - 9 号炉 (a n l)
NT1 z r r 炉
RT 高速中性子
RT 高速中性子核分裂係数

高速炉臨界実験装置（f c a）
USE f c a（高速炉臨界実験装置）

高速炉炉心試験施設
USE f r c t f 炉

高体温症
INIS: 1981-08-18; *ETDE:* 1976-07-07
BT1 体温
RT 低体温症
RT 熱ストレス
RT 発熱

高中性子束オーストラリア炉

高中性子束ペテン炉
USE h f r（高中性子束）炉

高中性子束工学試験炉（成都）
INIS: 1993-11-08; *ETDE:* 2002-06-13
USE h f e t r（高中性子束工学試験）炉

高中性子束中性子源施設
INIS: 1994-07-01; *ETDE:* 1977-10-20

高中性子束同位元素炉
USE h f i r（定常中性子源）炉

高張液
**BT1* 溶液
RT 浸透
RT 等張液

高電圧パルスジェネレータ
**BT1* パルス発生器
NT1 マルクスジェネレータ

高電圧交流系
INIS: 1996-01-30; *ETDE:* 1976-05-17
USE h v a c（高電圧交流）系

高電圧直流系
2000-04-12
USE h v d c（高電圧直流）系

高電流イオン源
2018-02-26
BT1 イオン源

高度計
BT1 測定器

高等教育炉
USE h o r 炉

高濃縮ウラン
8 0 - 1 0 0 %。
**BT1* 濃縮ウラン

高浜 1 号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF 関西 - 3 号炉
**BT1* p w r（加圧水型原子）炉

高浜 2 号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF 関西 - 4 号炉
**BT1* p w r（加圧水型原子）炉

高浜 3 号機
INIS: 1981-07-13; *ETDE:* 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
**BT1* p w r（加圧水型原子）炉

高浜 4 号機
INIS: 1981-07-13; *ETDE:* 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
**BT1* p w r（加圧水型原子）炉

高分子
NT1 エラストマー
NT2 エチレンプロピレンジエンポリマー
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 ネオプレン
NT2 ポリイソプレン
NT1 シリコーン
NT2 シラスチック
NT1 親水高分子
NT1 無機高分子
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオプレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレキシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソプレン
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタレート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス

NT3 プルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルー f
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリラート
NT4 パースペックス
NT4 プレキシグラス
NT4 ルサイト
NT4 p m m a（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 p v a（ポリビニールアルコール）
NT3 p v c（ポリ塩化ビニール）
NT3 p v p（ポリビニールピロリドン）
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
RT デンドリマー
RT ヒドロゲル
RT 単量体
RT 二量体
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 比色線量計
RT 閉塞剤
RT 誘電体飛跡検出器

高分子ゲル線量計
2013-05-29
**BT1* 化学線量計
RT 高分子ゲル線量測定
RT n m r イメージング

高分子ゲル線量測定
2013-05-29
BT1 線量測定
RT 高分子ゲル線量計

高分子絶縁体半導体太陽電池
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1981-07-18
USE p i s 太陽電池

高分子電解質燃料電池
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1999-09-09
USE プロトン交換膜燃料電池

高分子半導体太陽電池
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1981-07-18
USE p s（高分子半導体）太陽電池

高硫黄原油
INIS: 1993-03-23; *ETDE:* 1993-04-16
USE サワー原油

高硫黄石炭
2014-03-28
一般的に重量で 1 %以上の硫黄を含む石炭。
**BT1* 石炭
RT 硫黄含有

高齢者

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1978-02-14

UF 老年期

*BT1 ヒト

*BT1 少数派

*BT1 老人

RT ライフサイクル

RT 社会学

RT 障害者

高TC超伝導体

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-03-02

30ケルビンよりも高い臨界温度を持つ超伝導体。

*BT1 第二種超伝導体

RT カルコゲニド

RT ケスターリッツ・チューレス理論

RT ハバード模型

RT 超伝導

剛性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE たわみ性

合金

1996-01-24

UF アインスタインウム添加合金

UF アクチニウム添加合金

UF アスタチン添加合金

UF カリフォルニウム添加合金

UF バークリウム添加合金

UF ラジウム添加合金

NT1 アクチニド合金

NT2 アインスタインウム合金

NT2 アメリシウム合金

NT2 ウラン合金

NT3 ウラン基合金

NT4 合金-u90nb7zr3

NT2 カリフォルニウム合金

NT2 キュリウム合金

NT3 キュリウム添加合金

NT2 トリウム合金

NT3 トリウム基合金

NT3 トリウム添加合金

NT3 マグネシウム合金-hk31a

NT2 ネプツニウム合金

NT3 ネプツニウム添加合金

NT2 バークリウム合金

NT2 プルトニウム合金

NT3 プルトニウム基合金

NT2 プロトアクチニウム合金

NT1 アルミニウム合金

NT2 アルニコ合金

NT2 アルミニウム基合金

NT3 アルジュール

NT3 ジュラナリウム

NT3 ボンダル鋼

NT3 マグナリウム

NT3 ライナイト

NT3 合金-al95cu4

NT4 ジュラルミン

NT3 heddur鋼

NT2 アルミニウム添加合金

NT3 インコロイ901

NT3 ディスカロイ

NT3 鋼-cr13al

NT4 ステンレス鋼-405

NT3 鋼-cralnimo

NT3 鋼-ni26cr15ti2movallb

NT4 合金-a-286

NT3 鋼-ni36cr12ti3al-l

NT3 合金-ni62cr16mo15fe3

NT4 ハステロイス

NT3 合金-fe46ni33cr21

NT4 インコロイ800

NT4 インコロイ802

NT3 合金-fe44ni33cr21

NT4 インコロイ800h

NT3 合金-in-102

NT3 合金-ni43fe30cr22mo3

NT4 インコロイ825

NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

NT4 インコネル625

NT3 合金-ni73cr15fe7ti3

NT4 インコネルx750

NT3 合金-ni77cr20ti2

NT3 合金-ni78cr21

NT3 合金-ni80cr20

NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

NT4 インコネル718

NT3 合金-ni54cr22co13mo9

NT4 インコネル617

NT3 合金-ni70mo17cr7fe5

NT4 ハステロイン

NT4 inor-8

NT3 合金-ni76cr15fe8

NT4 インコネル600

NT2 カンタル

NT2 ザマック

NT2 ジュラニッケル

NT2 ステンレス鋼-17-7ph

NT2 ニモニック115

NT2 ホイスラ合金

NT2 ホスキンス875

NT2 マグネシウム合金-az31b

NT2 レネイ100

NT2 レネイ80

NT2 レネイ95

NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT3 合金-in-100

NT2 合金-yundk25ba

NT2 合金-b-1900

NT2 合金-d-979

NT2 合金-in-853

NT2 合金-khn50mbvyu

NT2 合金-m-813

NT2 合金-mar-m246

NT2 合金-mn-21

NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT3 合金-in-939

NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5

NT3 ニモニック105

NT2 合金-ni59cr20co17ti2

NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT3 合金-in-738

NT2 合金-ni74cr13al6mo4

NT3 インコネル713c

NT2 合金-ni75cr12al6mo5

NT3 インコネル713lc

NT2 合金-ni76cr20ti2

NT3 ニモニック80a

NT2 合金-ni94mn3al2

NT3 アルメル

NT2 合金-nt25a5

NT2 合金-nx-188

NT2 合金-ni43fe33cr16mo3

NT3 ニモニックpe16

NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

NT3 ウディメット700

NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4

NT3 アストロロイ

NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3

NT3 レネイ41

NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3

NT3 ワスパロイ

NT2 合金-ti78cr11mo7al3

NT2 合金-ti88mo8al3

NT2 合金-ti89al6mo3

NT2 合金-ti90al6

NT2 合金-ti90al6mo3

NT2 合金-ti90al6v4

NT2 合金-ti90mo7al2

NT2 合金-ti91al4mo3

NT2 合金-ti91al5cr2

NT2 ge2541

NT1 アンチモン合金

NT2 アンチモン基合金

NT2 アンチモン添加合金

NT2 ターンメタル

NT1 インコロイ合金

NT2 インコロイ901

NT2 合金-fe46ni33cr21

NT3 インコロイ800

NT3 インコロイ802

NT2 合金-fe44ni33cr21

NT3 インコロイ800h

NT2 合金-ni43fe30cr22mo3

NT3 インコロイ825

NT1 インジウム合金

NT2 インジウム基合金

NT2 インジウム添加合金

NT1 カドミウム合金

NT2 カドミウム基合金

NT2 カドミウム添加合金

NT3 ザマック

NT2 セロバンド合金

NT2 合金-bi50pb25cd12sn12

NT3 ウッド金属

NT1 カリウム合金

NT2 カリウム基合金

NT1 ガリウム合金

NT2 ガリウム基合金

NT2 ガリウム添加合金

NT1 カルシウム合金

NT2 カルシウム基合金

NT2 カルシウム添加合金

NT1 ケイ素合金
NT2 ケイ素添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルジュール
NT3 ジュラニッケル
NT3 ステンレス鋼—z c n d 1 7
—1 3
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼—c r 1 6 n i 9 m o 2
NT3 合金—a l 9 5 c u 4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金—f e 4 0 n i 3 5 c r
2 2
NT3 合金—h s —3 1
NT3 合金—n 2 8 t 3
NT3 合金—n i 7 8 c r 2 1
NT3 合金—n i 8 0 c r 2 0
NT3 合金—n i 9 4 m n 3 a l 2
NT4 アルメル
NT3 合金—s —8 1 6
NT3 合金—v —3 6
NT3 n i —h a r d
NT2 コルモノイ合金
NT2 ジュリロン
NT2 スーパーサーム
NT2 トリバロイ 8 0 0
NT2 合金—m o —r e —1
NT2 合金—n i 5 0 m o 3 2 c r 1
5 s i 3
NT2 合金—r a —3 3 3
NT2 鋳鉄
NT1 ゲルマニウム合金
NT2 ゲルマニウム基合金
NT2 ゲルマニウム添加合金
NT1 スズ合金
NT2 オンス金属
NT2 スズ基合金
NT2 スズ添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロバンド合金
NT2 ターンメタル
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 合金—b i 5 0 p b 2 5 c d 1 2 s n 1 2
NT3 ウッド金属
NT2 合金—z r 9 8 s n —2
NT3 ジルカロイ 2
NT2 合金—z r 9 8 s n —4
NT3 ジルカロイ 4
NT2 青銅
NT1 ストロンチウム合金
NT2 ストロンチウム添加合金
NT1 セシウム合金
NT2 セシウム基合金
NT2 セシウム添加合金
NT1 セレン合金
NT2 セレン添加合金
NT1 タリウム合金
NT2 タリウム基合金
NT2 タリウム添加合金
NT1 テルル合金
NT2 テルル添加合金
NT1 ナトリウム合金
NT2 ナトリウム基合金
NT2 ナトリウム添加合金
NT1 バリウム合金
NT2 バリウム基合金

NT2 バリウム添加合金
NT1 ビスマス合金
NT2 ビスマス基合金
NT3 セロバンド合金
NT3 ニュートン-金属
NT3 リヒテンベルグ合金
NT3 鉛ビスマス共晶
NT3 合金—b i 5 0 p b 2 5 c d 1 2 s n 1 2
NT4 ウッド金属
NT2 ビスマス添加合金
NT2 ローズ-金属
NT1 ヒ素合金
NT2 ヒ素添加合金
NT1 フランシウム合金
NT2 フランシウム添加合金
NT1 ベリリウム合金
NT2 ベリリウム基合金
NT2 ベリリウム添加合金
NT1 ホウ素合金
NT2 コルモノイ合金
NT2 ホウ素添加合金
NT3 インコロイ 9 0 1
NT3 レネイ 8 0
NT3 鋼—c r 1 5 n i 1 5 m o t
i b
NT3 鋼—n i 2 6 c r 1 5 t i 2
m o v a l b
NT4 合金—a —2 8 6
NT3 合金—n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
a l 6 t i 5 m o 3
NT4 合金—i n —1 0 0
NT3 合金—n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金—i n —1 0 2
NT3 合金—m o 9 9 b
NT3 合金—n i 4 6 c r 2 3 c o
1 9 t i 5 a l 4
NT4 合金—i n —9 3 9
NT3 合金—n i 5 9 c r 2 0 c o
1 7 t i 2
NT3 合金—n i 6 1 c r 1 6 c o
9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金—i n —7 3 8
NT3 合金—n i 7 4 c r 1 3 a l
6 m o 4
NT4 インコネル 7 1 3 c
NT3 合金—n i 7 5 c r 1 2 a l
6 m o 5
NT4 インコネル 7 1 3 l c
NT3 合金—n i 7 6 c r 2 0 t i
2
NT4 ニモニック 8 0 a
NT3 合金—n i 7 7 c r 2 0 t i
2
NT3 合金—n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m
o 3
NT4 ニモニック p e 1 6
NT3 合金—n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m
o 5 a l 4 t i 3
NT4 ウディメット 7 0 0
NT3 合金—n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m
o 5 a l 4 t i 4
NT4 アストロロイ
NT3 合金—n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m
o 1 0 t i 3
NT4 レネイ 4 1
NT3 合金—n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m
o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT1 ポロニウム合金

NT1 マグネシウム合金
NT2 ジュラナリウム
NT2 マグナリウム
NT2 マグネシウム基合金
NT3 マグネシウム合金—a z 3 1
b
NT3 マグネシウム合金—e k
NT3 マグネシウム合金—e z
NT3 マグネシウム合金—h k 3 1
a
NT3 マグネシウム合金—z r
NT3 マグノックス
NT2 マグネシウム添加合金
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 合金—a l 9 5 c u 4
NT4 ジュラルミン
NT1 リチウム合金
NT2 リチウム基合金
NT2 リチウム添加合金
NT1 リン添加合金
NT1 ルビジウム合金
NT2 ルビジウム基合金
NT2 ルビジウム添加合金
NT1 ろう付け合金
NT1 亜鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 マグネシウム合金—a z 3 1 b
NT2 マグネシウム合金—e z
NT2 マグネシウム合金—z r
NT2 マンツメタル
NT2 ライナイト
NT2 亜鉛基合金
NT3 ザマック
NT2 亜鉛添加合金
NT3 紅砒ニッケル鉍合金
NT2 黄銅
NT3 アルファ型黄銅
NT3 ベータ型黄銅
NT1 鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 セロバンド合金
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 鉛ビスマス共晶
NT2 鉛基合金
NT3 ターンメタル
NT2 鉛添加合金
NT2 合金—b i 5 0 p b 2 5 c d 1 2 s n 1 2
NT3 ウッド金属
NT1 希土類合金
NT2 イッテルビウム合金
NT3 イッテルビウム基合金
NT2 エルビウム合金
NT3 エルビウム基合金
NT3 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム合金
NT3 ガドリニウム基合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム合金
NT3 サマリウム基合金
NT3 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム合金
NT3 ジスプロシウム基合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム合金
NT3 セリウム基合金
NT4 ミッシュメタル
NT3 セリウム添加合金

NT2 ツリウム合金
NT3 ツリウム基合金
NT3 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム合金
NT3 テルビウム基合金
NT3 テルビウム添加合金
NT2 ネオジム合金
NT3 ネオジム基合金
NT3 ネオジム添加合金
NT2 ブラセオジム合金
NT3 ブラセオジム基合金
NT2 ホルミウム合金
NT3 ホルミウム基合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT2 マグネシウム合金-e k
NT2 マグネシウム合金-e z
NT2 ユロビウム合金
NT3 ユロビウム基合金
NT3 ユロビウム添加合金
NT2 ランタン合金
NT3 ミッシュメタル
NT3 ランタン基合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム合金
NT3 ルテチウム基合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT2 希土類添加合金
NT3 イッテルビウム添加合金
NT3 エルビウム添加合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT3 サマリウム添加合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT3 セリウム添加合金
NT3 ツリウム添加合金
NT3 テルビウム添加合金
NT3 ネオジム添加合金
NT3 ブラセオジム添加合金
NT3 プロメチウム添加合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT3 ユロビウム添加合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT1 希薄合金
NT1 金属間化合物
NT2 セメントイト
NT1 水銀合金
NT2 水銀基合金
NT2 水銀添加合金
NT1 遷移元素合金
NT2 イットリウム合金
NT3 イットリウム基合金
NT3 合金-c103
NT3 ge 2541
NT2 クロム合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 イリウム
NT3 インコロイ 901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット 500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット 700
NT3 カンタル
NT3 クロム基合金

NT4 合金-mo-r-e-2
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-l
NT6 鋼-cr15ni15mo2tib
NT6 鋼-cr16ni13monbv
NT6 鋼-cr16ni15mo3nb
NT6 鋼-cr16ni16monb
NT6 鋼-cr16ni8mo2
NT7 ステンレス鋼-16-8-2
NT6 鋼-cr16ni9mo2
NT6 鋼-cr17ni12mo3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12mo3-l
NT7 ステンレス鋼-316l
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr17ni12monb
NT6 鋼-cr17ni13mo2ti
NT6 鋼-cr17ni13mo3ti
NT6 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT4 ステンレス鋼-406
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr17ni4mo3
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr10mo2
NT4 鋼-cr12
NT5 ステンレス鋼-403
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-h-t-9
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr13al
NT5 ステンレス鋼-405
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17mo
NT5 ステンレス鋼-440
NT4 鋼-cr18
NT4 鋼-cr25
NT5 ステンレス鋼-446
NT4 鋼-cr9mo
NT4 磁石鋼-ks
NT3 クロム添加合金
NT4 鋼-crmo

NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT4 合金-ni65mo28fe5
NT5 ハステロイ b
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ 2
NT4 合金-zr98sn-4
NT5 ジルカロイ 4
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 スーパーサーム
NT3 ディスカロイ
NT3 トペテ
NT3 トリバロイ 400
NT3 トリバロイ 800
NT3 ニクロブレード 50
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデュール
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼-17-7ph
NT4 ステンレス鋼-303
NT4 ステンレス鋼-329
NT4 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-l
NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-l
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT4 鋼-cr18ni10-l
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10

NT4 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-c r 18 n i 11
NT5 鋼-x6 c r n i 18 11
NT4 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-c r 18 n i 11 n b c
 o
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-c r 18 n i 12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT4 鋼-c r 18 n i 8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-c r 18 n i 9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT4 鋼-c r 19 n i 10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-c r 19 n i 10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-c r 20 n i 11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-c r 20 n i 11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-c r 23 n i 14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-c r 23 n i 18
NT4 鋼-c r 25 n i 20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-h k-40
NT4 鋼-n i 25 c r 20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-n i 36 c r 12 t i 3
 a l-1
NT4 合金-d-9
NT4 durco
NT3 ニモニック 115
NT3 ビタリウム
NT3 ホスキンス 875
NT3 マグネシウム合金-z r
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 鋼-c d 4 m c u
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m-a 542
NT3 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m-a 543
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i 4 c r w
NT3 合金-n i 51 c r 48
NT4 インコネル671
NT3 合金-n i 59 c r 30 f e 9
NT4 インコネル690
NT3 合金-n i 60 c o 15 c r 10
 a l 6 t i 5 m o 3
NT4 合金-i n-100
NT3 合金-n i 62 c r 16 m o 15 f e 3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-b-1900

NT3 合金-c o 36 c r 22 n i
 22 w 15 f e 3
NT4 ハイネス 188 合金
NT3 合金-c o 43 c r 20 f e
 18 n i 13 w 3
NT4 ハーバー
NT3 合金-c o 60 c r 30 w 4
NT4 ステライト6
NT3 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i
 10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-h s-25
NT3 合金-d-979
NT3 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT4 インクロイ800
NT4 インクロイ802
NT3 合金-f e 40 n i 35 c r
 22
NT3 合金-f e 44 n i 33 c r
 21
NT4 インクロイ800h
NT3 合金-i n-102
NT3 合金-k h n 50 m b v y u
NT3 合金-m a r-m 246
NT3 合金-m n-21
NT3 合金-m o-r e-1
NT3 合金-m p 35 n
NT3 合金-n i 41 f e 40 c r
 16 n b 3
NT4 インコネル706
NT3 合金-n i 43 f e 30 c r
 22 m o 3
NT4 インクロイ825
NT3 合金-n i 45 f e 34 c r
 20
NT3 合金-n i 46 c r 23 c o
 19 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n-939
NT3 合金-n i 50 c o 20 c r
 15 a l 5 m o 5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-n i 50 c r 22 f e
 18 m o 9
NT4 ハステロイ x r
NT3 合金-n i 50 m o 32 c r
 15 s i 3
NT3 合金-n i 59 c r 20 c o
 17 t i 2
NT3 合金-n i 61 c r 16 c o
 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n-738
NT3 合金-n i 61 c r 22 m o
 9 n b 4 f e 3
NT4 インコネル625
NT3 合金-n i 61 c r 23 f e
 14
NT3 合金-n i 65 c r 25 m o
 10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-n i 73 c r 15 f e
 7 t i 3
NT4 インコネル x 750
NT3 合金-n i 73 c r 20 m n
 3 n b 3
NT4 インコネル82
NT3 合金-n i 74 c r 13 a l
 6 m o 4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-n i 75 c r 12 a l
 6 m o 5

NT4 インコネル713lc
NT3 合金-n i 76 c r 20 t i
 2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-n i 77 c r 20 t i
 2
NT3 合金-n i 78 c r 21
NT3 合金-n i 80 c r 20
NT3 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m
 o 3
NT4 ニモニック p e 16
NT3 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m
 o 9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n
 b 5 m o 3
NT4 インコネル718
NT3 合金-n i 54 c r 22 c o 13 m
 o 9
NT4 インコネル617
NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f
 e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m
 o 5 a l 4 t i 4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m
 o 10 t i 3
NT4 レネイ41
NT3 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m
 o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-n i 60 f e 24 c r 16
NT4 ニクロム
NT3 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e
 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r-8
NT3 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT4 インコネル600
NT3 合金-r a-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-t i 78 c r 11 m o
 7 a l 3
NT3 合金-t i 88 m o 8 a l 3
NT3 合金-t i 91 a l 5 c r 2
NT3 合金-v-36
NT3 合金-v 87 c r 9 f e 3
NT3 g e 2541
NT3 m i s c o 金属
NT3 n i-h a r d
NT3 n i-o-n e l
NT3 s i c r o m o 9 m
NT3 s w e e t a l l o y
NT3 t d ニッケルクロム
NT2 コバルト合金
NT3 アルニコ合金
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m
 o 5 a l 4 t i 3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 カンタル
NT3 コーネル
NT3 コバルト基合金
NT4 ステライト
NT5 合金-c o 60 c r 30 w
 4

NT6 ステライト6
NT5 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-h s - 2 5
NT5 合金-h s - 3 1
NT4 トリパロイ400
NT4 トリパロイ800
NT4 ハイネス合金
NT5 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT6 ハイネス188合金
NT5 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT6 ステライト6
NT5 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-h s - 2 5
NT4 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT5 ハーバー
NT4 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT4 合金-c o 50 f e 50
NT5 パーメンジュール
NT4 m a r - m 5 0 9 合金
NT3 コバルト添加合金
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 合金-ni 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT5 ニモニック p e 1 6
NT3 スーパーサーム
NT3 チムケン合金
NT3 ニモニック 1 1 5
NT3 ハイパコ
NT3 ビタリウム
NT3 レネイ100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT4 合金-i n - 1 0 0
NT3 合金-yundk 25ba
NT3 合金-b - 1 9 0 0
NT3 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-f e 53 n i 29 c o 18
NT4 コパール
NT3 合金-m a r - m 2 4 6
NT3 合金-mp 3 5 n
NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n - 9 3 9
NT3 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT4 ニモニック 1 0 5
NT3 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n - 7 3 8
NT3 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5

NT4 ハステロイ b
NT3 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-n i 54 c r 22 c o 13 m o 9
NT4 インコネル617
NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT4 レネイ41
NT3 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-r a - 3 3 3
NT3 合金-s - 5 9 0
NT3 合金-s - 8 1 6
NT3 合金-v - 3 6
NT3 磁石鋼-k s
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT2 ジルコニウム合金
NT3 ジルコニウム基合金
NT4 ジルカロイ
NT5 合金-z r 9 8 s n - 2
NT6 ジルカロイ2
NT5 合金-z r 9 8 s n - 4
NT6 ジルカロイ4
NT4 合金-z r 9 7 n b 3
NT3 ジルコニウム添加合金
NT4 マグネシウム合金-e k
NT4 マグネシウム合金-e z
NT4 マグネシウム合金-h k 3 1 a
NT4 レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-ni 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT5 合金-i n - 1 0 0
NT4 合金-i n - 1 0 2
NT4 合金-m o 9 9
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-t z m
NT4 合金-m o 9 9 b
NT4 合金-n - 1 0 m
NT4 合金-n - 9 m
NT4 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT5 合金-i n - 9 3 9
NT4 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT4 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT5 合金-i n - 7 3 8
NT4 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT5 ニモニック 8 0 a
NT4 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT5 ニモニック p e 1 6

NT4 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT5 ワスパロイ
NT3 合金-c 1 0 3
NT3 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT3 合金-t i 9 0 a l 6
NT3 合金-u 90 n b 7 z r 3
NT3 合金-v 8 7 c r 9 f e 3
NT2 スカンジウム合金
NT3 スカンジウム基合金
NT3 スカンジウム添加合金
NT2 タングステン合金
NT3 アスター811c鋼
NT3 ウディメット500
NT3 カーボロイ
NT3 スーパーサーム
NT3 タングステン基合金
NT4 合金-m o - r e - 2
NT3 タングステン青銅
NT3 タングステン添加合金
NT4 鋼-n i 4 c r w
NT4 合金-ni 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT5 ハステロイ s
NT4 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT5 ハステロイ x r
NT4 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT5 ハステロイ x
NT3 ミッドヴェール
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-c 1 0 3
NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT4 ハーバー
NT3 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT4 ステライト6
NT3 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-h s - 2 5
NT3 合金-d - 9 7 9
NT3 合金-i n - 1 0 2
NT3 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT3 合金-m a r - m 2 4 6
NT3 合金-m n - 2 1
NT3 合金-m o - r e - 1
NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n - 7 3 8
NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-r a - 3 3 3
NT3 合金-s - 5 9 0
NT3 合金-s - 8 1 6
NT3 合金-t a 90 w 8 h f
NT4 タンタル合金-t 1 1 1
NT3 合金-v - 3 6
NT3 磁石鋼-k s
NT2 タンタル合金
NT3 カーボロイ

- NT3** タンタル基合金
NT4 アスター811c鋼
NT4 タンタル合金-t222
NT4 合金-ta90w8hf
NT5 タンタル合金-t111
NT3 タンタル添加合金
NT4 合金-n-10m
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-c103
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-ni46cr23co
19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni61cr16co
9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT2 チタン合金
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15m
o5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 コーネル
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 チタン基合金
NT4 合金-ti78cr11mo
7al3
NT4 合金-ti88mo8al3
NT4 合金-ti89al6mo3
NT4 合金-ti90al6
NT4 合金-ti90al6mo3
NT4 合金-ti90al6v4
NT4 合金-ti90mo7al2
NT4 合金-ti91al4mo3
NT4 合金-ti91al5cr2
NT4 合金-ti99
NT3 チタン添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼-cr15ni15mot
ib
NT4 鋼-cr17ni13mo2
ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3
ti
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 合金-ni51cr48
NT5 インコネル671
NT4 合金-ni59cr30fe9
NT5 インコネル690
NT4 合金-fe46ni33cr21
NT5 インコロイ800
NT5 インコロイ802
NT4 合金-fe44ni33cr
21
NT5 インコロイ800h
NT4 合金-in-102
NT4 合金-mo99
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-ni43fe30cr
22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni61cr22mo
9nb4fe3
NT5 インコネル625
NT4 合金-ni73cr20mn
3nb3
NT5 インコネル82
NT4 合金-ni74cr13al
6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al
6mo5
NT3 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11m
o10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 ni-o-nel
NT2 テクネチウム合金
NT3 テクネチウム基合金
NT3 テクネチウム添加合金
NT2 ニオブ合金
NT3 ニオブ基合金
NT4 合金-c103
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-n-9m
NT4 合金-nt25a5
NT3 ニオブ添加合金
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr16ni13mon
bv
NT4 鋼-cr16ni15mo3
nb
NT4 鋼-cr16ni16mon
b
NT4 鋼-cr17cu4ni4n
b-l
NT5 ステンレス鋼-17-4p
h
NT4 鋼-cr17ni12mon
b
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
o
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 合金-yundk25ba
NT4 合金-ni45fe34cr
20
NT4 合金-ni46cr23co
19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni61cr16co
9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni73cr15fe
7ti3
NT5 インコネルx750
NT3 レネイ95
NT3 鋼-in-787
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-ni41fe40cr
16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni61cr22mo
9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni73cr20mn
3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al
6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al
6mo5

NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-u90nb7zr3
NT3 合金-v-36
NT3 合金-zr97nb3
NT2 ニッケル合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インパー
NT3 オーソノル
NT3 スーパーサーム
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 ディスカロイ
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデュロー
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼-17-7ph
NT4 ステンレス鋼-303
NT4 ステンレス鋼-329
NT4 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb

NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbco
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-304l
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-308l
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT4 合金-d-9
NT4 durco
NT3 ニッケル基合金
NT4 イリウム
NT4 インコネル合金
NT5 インコネル700
NT5 インコネル738
NT5 インコネル739
NT5 合金-ni51cr48
NT6 インコネル671
NT5 合金-ni59cr30fe9
NT6 インコネル690
NT5 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT6 合金-in-100
NT5 合金-ni41fe40cr16nb3
NT6 インコネル706
NT5 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT6 合金-in-939
NT5 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT6 合金-in-738
NT5 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT6 インコネル625
NT5 合金-ni61cr23fe14
NT5 合金-ni73cr15fe7ti3
NT6 インコネルx750
NT5 合金-ni73cr20mn3nb3
NT6 インコネル82
NT5 合金-ni74cr13al6mo4
NT6 インコネル713c

NT5 合金-ni75cr12al6mo5
NT6 インコネル713lc
NT5 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT6 インコネル718
NT5 合金-ni54cr22co13mo9
NT6 インコネル617
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 インコロイ901
NT4 ウディメット合金
NT5 ウディメット500
NT5 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT6 ウディメット700
NT4 クロメル
NT5 合金-ni80cr20
NT5 合金-ni60fe24cr16
NT6 ニクロム
NT4 クロリメット
NT4 コーネル
NT4 コルモノイ合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 トペテ
NT4 ニクロブレーズ50
NT4 ニモニック
NT5 ニモニック 115
NT5 ニモニック 115a
NT5 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT6 ニモニック 105
NT5 合金-ni59cr20co17ti2
NT5 合金-ni65cr25mo10
NT6 ニモニック 86
NT5 合金-ni76cr20ti2
NT6 ニモニック 80a
NT5 合金-ni43fe33cr16mo3
NT6 ニモニック pe16
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 ハステロイ
NT5 合金-ni62cr16mo15fe3
NT6 ハステロイス
NT5 合金-ni50cr22fe18mo9
NT6 ハステロイxr
NT5 合金-ni65mo28fe5
NT6 ハステロイb
NT5 合金-ni49cr22fe18mo9
NT6 ハステロイx
NT5 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT6 ハステロイc
NT5 合金-ni70mo17cr7fe5
NT6 ハステロイン
NT6 inor-8
NT4 モネル
NT5 合金-ni66cu32
NT6 モネル400
NT4 レネイ-100

- NT4** レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-b-1900
NT4 合金-in-102
NT4 合金-in-853
NT4 合金-mar-m246
NT4 合金-mn-21
NT4 合金-mo-re-2
NT4 合金-ni43fe30cr22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni45fe34cr20
NT4 合金-ni50mo32cr15si3
NT4 合金-ni77cr20ti2
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-ni79fe16mo4
NT4 合金-ni94mn3al2
NT5 アルメル
NT4 合金-nx-188
NT4 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT5 レネイ41
NT4 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT5 ワスパロイ
NT4 合金-ra-333
NT4 td ニッケルクロム
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 ニッケル添加合金
NT4 オンス金属
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-nimocr
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT3 パーマロイ
NT3 マンガニン
NT3 紅砒ニッケル鉍合金
NT3 鋼-cd4mcu
NT3 鋼-cr16ni
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-in-787
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 鋼-ni4crw
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 合金-yundk25ba
NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-cu52ni47
NT4 コンスタンタン
NT3 合金-d-979
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-mo-re-1
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 misco金属
NT3 ni-hard
NT3 ni-onel
NT2 バナジウム合金
NT3 バナジウム基合金
NT4 合金-v87cr9fe3
NT3 バナジウム添加合金
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-h-t-9
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-ni65mo28fe5
NT5 ハステロイb
NT4 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT5 ハステロイc
NT4 合金-ti90al6
NT3 合金-co52fe35v10
NT3 合金-ti90al6v4
NT3 合金-ti91al4mo3
NT2 ハフニウム合金
NT3 ハフニウム基合金
NT3 ハフニウム添加合金
NT4 アスター811c鋼
NT3 合金-c103
NT3 合金-ta90w8hf
NT4 タンタル合金-t111
NT2 マンガン合金
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT3 ホイスラ合金
NT3 マンガニン
NT3 マンガン基合金
NT3 マンガン鋼
NT3 マンガン添加合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 ジュラニッケル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ボンダル鋼
NT4 マグネシウム合金-az31b
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 合金-al95cu4
NT5 ジュラルミン
NT4 合金-fe40ni35cr22
NT4 合金-fe53ni29co18
NT5 コパール
NT4 合金-hs-31
NT4 合金-n28t3
NT4 合金-ni66cu32
NT5 モネル400
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-v-36
NT4 ni-hard
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnmo
NT4 鋼-astm-a302
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-mnnimov
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-mo-re-1
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-s-816
NT2 モリブデン合金
NT3 イリウム
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500

NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15monb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2mova1b
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT3 クロリメット
NT3 ステンレス鋼-m-50
NT3 チムケン合金
NT3 ディスカロイ
NT3 トリバロイ400
NT3 トリバロイ800
NT3 ニモニック 115
NT3 ビタリウム
NT3 モリブデン基合金
NT4 合金-mo99
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-mo99b
NT3 モリブデン添加合金
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-ht-9
NT4 鋼-cr17mo
NT5 ステンレス鋼-440
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cr9mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302

NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT4 合金-ti90al6
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 鋼-cd4mcu
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr9monbv
NT3 鋼-cr10mo2
NT3 鋼-in-787
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-d-979
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
NT4 ハステロイxr
NT3 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni65cr25mo10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni79fe16mo4
NT3 合金-nx-188
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイx

NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni54cr22co13mo9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイc
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
NT4 ハステロイン
NT4 inor-8
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ti78cr11mo7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6mo3
NT3 合金-ti90mo7al2
NT3 合金-ti91al4mo3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-v-36
NT3 nio-nel
NT3 sicromo9m
NT2 レニウム合金
NT3 レニウム基合金
NT3 レニウム添加合金
NT2 金合金
NT3 金基合金
NT4 バラオ合金
NT3 金添加合金
NT2 銀合金
NT3 銀基合金
NT3 銀添加合金
NT2 鉄合金
NT3 インコロイ901
NT3 オーステナイト
NT3 オーソノル
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 スーパーサーム
NT3 トリバロイ400
NT3 トリバロイ800
NT3 パーマロイ
NT3 フェライト相
NT3 マルテンサイト
NT3 ライナイト
NT3 レネイ41
NT3 合金-ni59cr30fe9
NT4 インコネル690
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-yundk25ba
NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3

NT4 ハーバー
NT3 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT3 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT4 ステライト 6
NT3 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT4 ハイネス 2 5 合金
NT4 合金-h s - 2 5
NT3 合金-h s - 3 1
NT3 合金-i n - 1 0 2
NT3 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT3 合金-m o - r e - 1
NT3 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
NT4 インコネル 7 0 6
NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT4 インクロイ 8 2 5
NT3 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
NT3 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT4 ニモニック 1 0 5
NT3 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT4 ハステロイ x r
NT3 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT3 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT4 インコネル 6 2 5
NT3 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4
NT3 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT4 モネル 4 0 0
NT3 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT4 インコネル x 7 5 0
NT3 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT3 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT3 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT3 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT4 ニモニック p e 1 6
NT3 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT4 インコネル 7 1 8
NT3 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT4 ニクロム
NT3 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r - 8
NT3 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT4 インコネル 6 0 0
NT3 合金-r a - 3 3 3
NT3 合金-s - 8 1 6
NT3 合金-v - 3 6

NT3 合金-v 8 7 c r 9 f e 3
NT3 鉄基合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 アルニコ合金
NT4 インパー
NT4 カンタル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ハイパコ
NT4 ホスキンス 875
NT4 鋼
NT5 オーステナイト鋼
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
NT6 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT7 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT7 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT7 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 7
NT7 ステンレス鋼-3 0 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT7 ステンレス鋼-3 2 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT7 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT7 ステンレス鋼-3 4 7
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT7 ステンレス鋼-3 4 8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT7 ステンレス鋼-3 0 5
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT6 鋼-c r 1 8 n i 8
NT7 ステンレス鋼-1 8 - 8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 2
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0

NT7 ステンレス鋼-3 0 4
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
NT7 ステンレス鋼-3 0 4 1
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
NT7 ステンレス鋼-3 0 8 1
NT6 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT7 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT7 ステンレス鋼-3 0 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT6 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT7 ステンレス鋼-3 1 0
NT7 合金-h k - 4 0
NT6 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT7 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT7 合金-a - 2 8 6
NT5 クロロイ鋼
NT6 鋼-c r 2 m o
NT7 鋼-a s t m - a 5 4 2
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
NT6 鋼-c r 5 m o
NT5 ニッケル鋼
NT6 s w e e t a l l o y
NT5 フェライト鋼
NT6 鋼-c r 9 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT6 鋼-c r 1 3 a l
NT7 ステンレス鋼-4 0 5
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 2 5
NT7 ステンレス鋼-4 4 6
NT6 鋼-c r 9 m o
NT5 マルテンサイト系鋼
NT6 マルエージング鋼
NT6 鋼-c r 1 6 n i
NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
NT6 鋼-c r 1 2
NT7 ステンレス鋼-4 0 3
NT6 鋼-c r 1 2 m o v
NT7 合金-h t - 9
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
NT7 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 m o
NT7 ステンレス鋼-4 4 0
NT6 鋼-c r 1 8

NT5 マンガン鋼
NT5 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT5 高合金鋼
NT6 ステンレス鋼
NT7 クロム鋼
NT8 クロムモリブデン鋼
NT9 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT10 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i - l
NT10 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
***NT10** 鋼-c r 1 6
 n i 8 m o 2
NT10 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
***NT10** 鋼-c r 1 7
 n i 1 2 m o 3
***NT10** 鋼-c r 1 7
 n i 1 2 m o 3 - l
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
***NT10** 鋼-n i 2 6
 c r 1 5 t i 2 m o v
 a l b
NT10 合金-m-8 1 3
NT8 ステンレス鋼-4 0 6
NT8 ミッドヴェール
NT8 鋼-c r 1 6 n i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 4 m
 o 3
NT8 鋼-c r 9 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 0 m o 2
NT8 鋼-c r 1 2
 NT9 ステンレス鋼-4 0 3
NT8 鋼-c r 1 2 m o n i
 v
NT8 鋼-c r 1 2 m o v
 NT9 合金-h t -9
NT8 鋼-c r 1 3
 NT9 ステンレス鋼-4 1 0
NT8 鋼-c r 1 3 a l
 NT9 ステンレス鋼-4 0 5
NT8 鋼-c r 1 6
 NT9 ステンレス鋼-4 3 0
NT8 鋼-c r 1 7 c u 4 n
 i 4 n b - l
 NT9 ステンレス鋼-1 7 -
 4 p h
NT8 鋼-c r 1 7 m o
 NT9 ステンレス鋼-4 4 0
NT8 鋼-c r 1 8
NT8 鋼-c r 2 5
 NT9 ステンレス鋼-4 4 6
NT8 鋼-c r 9 m o
NT8 磁石鋼-k s
NT7 ステンレス鋼-3 1 7
NT7 ステンレス鋼-3 1 8
NT7 ステンレス鋼-4 2 2

NT7 ステンレス鋼-f v -
 5 4 8
NT7 ステンレス鋼-j b k
 - 7 5
NT7 ステンレス鋼-m-5
 0
NT7 ニッケルクロム鋼
NT8 エンデューロ
NT8 カーペンター鋼
NT8 ステンレス鋼-1 7 -
 7 p h
NT8 ステンレス鋼-3 0 3
NT8 ステンレス鋼-3 2 9
NT8 ステンレス鋼-p h -
 1 5 - 7 m o
NT8 チムケン合金
NT8 ニッケルクロムモリブ
 デン鋼
NT9 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i - l
NT9 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT10 ステンレス鋼-1 6 -
 8 - 2
NT9 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT10 ステンレス鋼-3 1 6
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3 - l
NT10 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT10 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7 - 1 3
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT9 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT10 合金-a - 2 8 6
NT9 合金-m-8 1 3
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 - l
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT8 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT9 ステンレス鋼-3 0 1
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT9 ステンレス鋼-1 8 -
 1 0
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 t i
 NT9 ステンレス鋼-3 2 1
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 NT9 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b
NT9 ステンレス鋼-3 4 7

NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b c o
NT9 ステンレス鋼-3 4 8
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 NT9 ステンレス鋼-3 0 5
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 t i
NT8 鋼-c r 1 8 n i 8
 NT9 ステンレス鋼-1 8 -
 8
NT8 鋼-c r 1 8 n i 9
 NT9 ステンレス鋼-3 0 2
NT8 鋼-c r 1 8 n i 9 t
 i
NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 NT9 ステンレス鋼-3 0 4
NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 - l
 NT9 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT9 ステンレス鋼-3 0 8
NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 - l
 NT9 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT8 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT9 ステンレス鋼-3 0 9
NT9 ステンレス鋼-3 0 9
 s
NT8 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT8 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT9 ステンレス鋼-3 1 0
 NT9 合金-h k - 4 0
NT8 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT9 ステンレス鋼-2 0 -
 2 5
NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l - l
NT8 合金-d - 9
NT8 d u r c o
NT7 鋼-c r 2 1 m n 9 n
 i 6
NT8 ステンレス鋼-2 1 -
 6 - 9
NT7 低炭素高合金鋼
NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 - l
NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i - l
NT8 鋼-c r 1 7 c u 4 n
 i 4 n b - l
 NT9 ステンレス鋼-1 7 -
 4 p h
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3 - l
 NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 l
 NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7 - 1 3
NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 - l
 NT9 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 - l
 NT9 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l - l

NT7	sweet alloy	NT4	合金-a195cu4	NT4	合金-ni43fe33cr16mo3
NT5	炭素鋼	NT5	ジュラルミン	NT5	ニモニックpel6
NT6	鋼-astm-a105	NT4	合金-ni46cr23co19ti5al4	NT3	heddur鋼
NT6	鋼-astm-a106	NT5	合金-in-939	NT3	ni-o-nel
NT6	鋼-astm-a212	NT4	合金-ni73cr20mn3nb3	NT2	白金金属合金
NT6	鋼-astm-a285	NT5	インコネル82	NT3	イリジウム合金
NT6	鋼-astm-a516	NT4	合金-ni80cr20	NT4	イリジウム基合金
NT6	鋼-astm-a533-b	NT4	合金-ti88mo8al3	NT4	イリジウム添加合金
NT6	鋼-in-787	NT4	合金-ti90al6mo3	NT3	オスミウム合金
NT6	鋼-sae-1045	NT4	合金-ti90al6v4	NT4	オスミウム基合金
NT5	低合金鋼	NT4	合金-ti91al4mo3	NT4	オスミウム添加合金
NT6	鋼-astm-a350	NT4	合金-ti91al5cr2	NT3	パラジウム合金
NT6	鋼-astm-a387	NT4	合金-zr98sn-2	NT4	パラジウム基合金
NT6	鋼-astm-a508	NT5	ジルカロイ2	NT3	ルテニウム合金
NT6	鋼-astm-a533	NT4	合金-zr98sn-4	NT4	ルテニウム基合金
NT6	鋼-cr2mo	NT5	ジルカロイ4	NT4	ルテニウム添加合金
NT7	鋼-astm-a542	NT3	misco金属	NT3	ロジウム合金
NT6	鋼-cr2moninb	NT3	ni-hard	NT4	ロジウム基合金
NT6	鋼-cr2mov	NT2	銅合金	NT4	ロジウム添加合金
NT6	鋼-cr2nimov	NT3	イリウム	NT3	白金合金
NT6	鋼-cr5mo	NT3	ザマック	NT4	白金基合金
NT6	鋼-cralnimo	NT3	ボンダル鋼	NT1	耐食合金
NT6	鋼-crmo	NT3	マグナリウム	NT2	インコロイ901
NT6	鋼-crmov	NT3	ライナイト	NT2	コルモノイ合金
NT6	鋼-crni	NT3	鋼-cd4mcu	NT2	トリバロイ800
NT6	鋼-mncumo	NT3	鋼-cr17cu4ni4nb-1	NT2	ホイスラ合金
NT7	鋼-astm-a537	NT4	ステンレス鋼-17-4ph	NT2	レネイ80
NT6	鋼-mnmo	NT3	鋼-in-787	NT2	レネイ95
NT7	鋼-astm-a302	NT3	合金-yundk25ba	NT2	鋼-cd4mcu
NT6	鋼-mnnimo	NT3	合金-a195cu4	NT2	鋼-cr16ni
NT7	鋼-astm-a533-b	NT4	ジュラルミン	NT2	鋼-cr17ni4mo3
NT6	鋼-mnnimov	NT3	合金-ni43fe30cr22mo3	NT2	鋼-cr18ni10-1
NT6	鋼-ni3cr	NT4	インコロイ825	NT2	鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT6	鋼-ni3crmo	NT3	合金-ni66cu32	NT2	鋼-cr12
NT7	鋼-astm-a543	NT4	モネル400	NT3	ステンレス鋼-403
NT6	鋼-ni3crmov	NT3	銅ニッケルコバルト合金	NT2	鋼-cr12moniv
NT6	鋼-ni4crw	NT3	銅基合金	NT2	鋼-cr12mov
NT6	鋼-nicr	NT4	オンス金属	NT3	合金-ht-9
NT6	鋼-nicrmo	NT4	タングステン青銅	NT2	鋼-cr13
NT6	鋼-nimocr	NT4	ホイスラ合金	NT3	ステンレス鋼-410
NT4	鋼-cd4mcu	NT4	マンガニン	NT3	ステンレス鋼-405
NT4	合金-co50fe50	NT4	マンツメタル	NT2	鋼-cr15ni15motib
NT5	パーメンジュール	NT4	黄銅	NT2	鋼-cr16
NT4	合金-fe46ni33cr21	NT5	アルファ型黄銅	NT3	ステンレス鋼-430
NT5	インコロイ800	NT5	ベータ型黄銅	NT2	鋼-cr16ni13monbv
NT5	インコロイ802	NT4	紅砒ニッケル鈹合金	NT2	鋼-cr16ni15mo3nb
NT4	合金-fe40ni35cr22	NT4	合金-cu70ni30	NT2	鋼-cr16ni16monb
NT4	合金-fe44ni33cr21	NT4	合金-cu90ni10	NT2	鋼-cr16ni8mo2
NT5	インコロイ800h	NT4	合金-cu52ni47	NT3	ステンレス鋼-16-8-2
NT4	合金-fe53ni29co18	NT5	コンスタンタン	NT2	鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5	コパール	NT4	青銅	NT3	ステンレス鋼-17-4ph
NT4	鋳鉄	NT3	銅添加合金	NT2	鋼-cr17mo
NT4	ge2541	NT4	ジュラニッケル	NT3	ステンレス鋼-440
NT4	sicromo9m	NT4	鋼-cr2mov	NT2	鋼-cr17ni12mo3
NT3	鉄添加合金	NT4	鋼-cr2nimov	NT3	ステンレス鋼-316
NT4	アルジュール	NT4	鋼-crmov	NT2	鋼-cr17ni12mo3-1
NT4	ザマック	NT4	鋼-crni	NT3	ステンレス鋼-3161
NT4	ジュラニッケル	NT4	鋼-mncumo	NT3	ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4	レネイ95	NT5	鋼-astm-a537	NT2	鋼-cr17ni12monb
NT4	合金-ni60co15cr10al6ti5mo3	NT4	鋼-ni3cr	NT2	鋼-cr17ni13
NT5	合金-in-100	NT4	鋼-ni4crw		
		NT4	鋼-nicr		
		NT4	鋼-nicrmo		
		NT4	合金-ni60co15cr10al6ti5mo3		
		NT5	合金-in-100		

NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT2 鋼-c r 1 7 n i 7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-c r 1 8
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT3 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT2 鋼-c r 1 8 n i 8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-c r 1 8 n i 9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT2 鋼-c r 2 5
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-h k-40
NT2 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l-1
NT2 合金-n i 5 1 c r 4 8
NT3 インコネル671
NT2 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT3 インコネル690
NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-100
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト6
NT2 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-h s-25
NT2 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
NT3 インコロイ800

NT3 インコロイ802
NT2 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-m o 9 9
NT3 合金-z m-2a
NT3 合金-t z m
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
NT3 インコネル706
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
NT2 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-939
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック105
NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
NT2 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-738
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル625
NT2 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
NT3 ニモニック86
NT2 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5
NT3 ハステロイ b
NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT3 インコネル x 7 5 0
NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT3 インコネル82
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT3 ニモニック80a
NT2 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT3 ウディメット700
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT3 インコネル718
NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT3 インコネル617
NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT3 ハステロイ c

NT2 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
NT3 レネイ41
NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT3 ニクロム
NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r-8
NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT3 インコネル600
NT2 合金-r a-333
NT2 合金-z r 9 8 s n-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-z r 9 8 s n-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT4 ウディメット700
NT2 エンデューロ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ800
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-c r 1 6 n i
NT2 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT2 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT2 鋼-c r 1 2
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT2 鋼-c r 1 2 m o v
NT3 合金-h t-9
NT2 鋼-c r 1 3
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-c r 1 3 a l
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT2 鋼-c r 1 6
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT2 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b-1
NT3 ステンレス鋼-17-4 p h
NT2 鋼-c r 1 7 m o
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3-1
NT3 ステンレス鋼-3161
NT3 ステンレス鋼-z c n d 1 7-13
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i

NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t
i
NT2 鋼-c r 17 n i 7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-c r 18 n i 10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-c r 18 n i 11
NT3 鋼-x 6 c r n i 18 11
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-c r 18 n i 12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT2 鋼-c r 18 n i 8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-c r 18 n i 9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT2 鋼-c r 19 n i 10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-c r 19 n i 10-1
NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-c r 20 n i 11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-c r 20 n i 11-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-c r 23 n i 14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-c r 23 n i 18
NT2 鋼-c r 25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-c r 25 n i 20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-h k-40
NT2 鋼-c r 2 m o n i n b
NT2 鋼-c r 2 m o v
NT2 鋼-n i 25 c r 20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m
o v a l b
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-n i m o c r
NT2 合金-n i 51 c r 48
NT3 インコネル671
NT2 合金-n i 59 c r 30 f e 9
NT3 インコネル690
NT2 合金-n i 60 c o 15 c r 10
a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-100
NT2 合金-n i 62 c r 16 m o 15 f e 3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-c o 36 c r 22 n i 2
2 w 15 f e 3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-c o 60 c r 30 w 4
NT3 ステライト6
NT2 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-h s-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802

NT2 合金-f e 44 n i 33 c r 2
1
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-m o 99
NT3 合金-z m-2a
NT3 合金-t z m
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-n i 41 f e 40 c r 1
6 n b 3
NT3 インコネル706
NT2 合金-n i 43 f e 30 c r 2
2 m o 3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-n i 46 c r 23 c o 1
9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-939
NT2 合金-n i 50 c o 20 c r 1
5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック105
NT2 合金-n i 50 c r 22 f e 1
8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 50 m o 32 c r 1
5 s i 3
NT2 合金-n i 59 c r 20 c o 1
7 t i 2
NT2 合金-n i 61 c r 16 c o 9
a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-738
NT2 合金-n i 61 c r 22 m o 9
n b 4 f e 3
NT3 インコネル625
NT2 合金-n i 65 c r 25 m o 1
0
NT3 ニモニック86
NT2 合金-n i 73 c r 15 f e 7
t i 3
NT3 インコネル x 750
NT2 合金-n i 73 c r 20 m n 3
n b 3
NT3 インコネル82
NT2 合金-n i 74 c r 13 a l 6
m o 4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-n i 75 c r 12 a l 6
m o 5
NT3 インコネル7131c
NT2 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT3 ニモニック80a
NT2 合金-n i 77 c r 20 t i 2
NT2 合金-n t 25 a 5
NT2 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT3 ニモニック p e 16
NT2 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5
m o 3
NT3 インコネル718
NT2 合金-n i 54 c r 22 c o 13 m o 9
NT3 インコネル617
NT2 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6
w 4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o
10 t i 3
NT3 レネイ41
NT2 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4
t i 3
NT3 ワスパロイ

NT2 合金-n i 60 f e 24 c r 16
NT3 ニクロム
NT2 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r-8
NT2 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT3 インコネル600
NT2 合金-r a-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 合金-z r 97 n b 3
NT2 合金-z r 98 s n-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-z r 98 s n-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 炭素添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アストロロイ
NT2 オーステナイト
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 レネイ41
NT2 レネイ95
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼-c r 18 n i 10-1
NT4 鋼-c r 15 n i 15 m o t
i b
NT4 鋼-c r 16 n i 13 m o n
b v
NT4 鋼-c r 16 n i 15 m o 3
n b
NT4 鋼-c r 16 n i 16 m o n
b
NT4 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼-16-8-
2
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-z c n d 1
7-13
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o n
b
NT4 鋼-c r 17 n i 13
NT4 鋼-c r 17 n i 13 m o 2
t i
NT4 鋼-c r 17 n i 13 m o 3
t i
NT4 鋼-c r 17 n i 7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-c r 18 n i 10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-c r 18 n i 11
NT5 鋼-x 6 c r n i 18 11
NT4 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-c r 18 n i 11 n b c
o
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-c r 18 n i 12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-c r 18 n i 12 t i

NT4 鋼-c r 1 8 n i 8
NT5 ステンレス鋼-1 8-8
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9
NT5 ステンレス鋼-3 0 2
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼-3 0 4
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT5 ステンレス鋼-3 0 4 1
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT5 ステンレス鋼-3 0 8
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT5 ステンレス鋼-3 0 8 1
NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-2 1-6-9
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT5 ステンレス鋼-3 0 9
NT5 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT4 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT5 ステンレス鋼-3 1 0
NT5 合金-h k-4 0
NT4 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT5 ステンレス鋼-2 0-2 5
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2
 m o v a l b
NT5 合金-a-2 8 6
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼-c r 2 m o
NT5 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT4 鋼-c r 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 1 0
NT4 鋼-c r 1 6
NT5 ステンレス鋼-4 3 0
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼-1 8-1 0
NT4 鋼-c r 5 m o
NT3 ニッケル鋼
NT4 s w e e t a l l o y
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-c r 9 m o n b v
NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT4 鋼-c r 1 3 a l
NT5 ステンレス鋼-4 0 5
NT4 鋼-c r 1 6
NT5 ステンレス鋼-4 3 0
NT4 鋼-c r 2 5
NT5 ステンレス鋼-4 4 6
NT4 鋼-c r 9 m o
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエージング鋼
NT4 鋼-c r 1 6 n i
NT4 鋼-c r 1 0 m o 2
NT4 鋼-c r 1 2
NT5 ステンレス鋼-4 0 3
NT4 鋼-c r 1 2 m o v
NT5 合金-h t-9
NT4 鋼-c r 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 1 0
NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
 b-l
NT5 ステンレス鋼-1 7-4 p
 h
NT4 鋼-c r 1 7 m o
NT5 ステンレス鋼-4 4 0
NT4 鋼-c r 1 8
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT3 高合金鋼

NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブ
 デン鋼
NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-l
NT8 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT9 ステンレス鋼-1 6-8-2
NT8 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-l
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT8 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT9 合金-a-2 8 6
NT8 合金-m-8 1 3
NT6 ステンレス鋼-4 0 6
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼-c r 1 6 n i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 4 m o
 3
NT6 鋼-c r 9 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
NT6 鋼-c r 1 2
NT7 ステンレス鋼-4 0 3
NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT6 鋼-c r 1 2 m o v
NT7 合金-h t-9
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 3 a l
NT7 ステンレス鋼-4 0 5
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
 4 n b-l
NT7 ステンレス鋼-1 7-4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 m o
NT7 ステンレス鋼-4 4 0
NT6 鋼-c r 1 8
NT6 鋼-c r 2 5
NT7 ステンレス鋼-4 4 6
NT6 鋼-c r 9 m o
NT6 磁石鋼-k s
NT5 ステンレス鋼-3 1 7

NT5 ステンレス鋼-3 1 8
NT5 ステンレス鋼-4 2 2
NT5 ステンレス鋼-f v-5 4
 8
NT5 ステンレス鋼-j b k-7
 5
NT5 ステンレス鋼-m-5 0
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼-1 7-7
 p h
NT6 ステンレス鋼-3 0 3
NT6 ステンレス鋼-3 2 9
NT6 ステンレス鋼-p h-1
 5-7 m o
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデ
 ン鋼
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-l
NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT8 ステンレス鋼-1 6-8-2
NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-l
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT8 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a-2 8 6
NT7 合金-m-8 1 3
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0-
 l
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 7
NT7 ステンレス鋼-3 0 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8-
 1 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t
 i
NT7 ステンレス鋼-3 2 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT7 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
 b

NT7 ステンレス鋼-347
NT6 鋼-cr18ni11nbco
NT7 ステンレス鋼-348
NT6 鋼-cr18ni12
NT7 ステンレス鋼-305
NT6 鋼-cr18ni12ti
NT6 鋼-cr18ni8
NT7 ステンレス鋼-18-8
NT6 鋼-cr18ni9
NT7 ステンレス鋼-302
NT6 鋼-cr18ni9ti
NT6 鋼-cr19ni10
NT7 ステンレス鋼-304
NT6 鋼-cr19ni10-l
NT7 ステンレス鋼-304-l
NT6 鋼-cr20ni11
NT7 ステンレス鋼-308
NT6 鋼-cr20ni11-l
NT7 ステンレス鋼-308-l
NT6 鋼-cr23ni14
NT7 ステンレス鋼-309
NT7 ステンレス鋼-309s
NT6 鋼-cr23ni18
NT6 鋼-cr25ni20
NT7 ステンレス鋼-310
NT7 合金-hk-40
NT6 鋼-ni25cr20
NT7 ステンレス鋼-20-25
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-l
NT6 合金-d-9
NT6 durco
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼-cr18ni10-l
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-l
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17ni12mo3-l
NT7 ステンレス鋼-316-l
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr19ni10-l
NT7 ステンレス鋼-304-l
NT6 鋼-cr20ni11-l
NT7 ステンレス鋼-308-l
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-l
NT5 sweetalloy

NT3 炭素鋼
NT4 鋼-astm-a105
NT4 鋼-astm-a106
NT4 鋼-astm-a212
NT4 鋼-astm-a285
NT4 鋼-astm-a516
NT4 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-in-787
NT4 鋼-sae-1045
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-astm-a350
NT4 鋼-astm-a387
NT4 鋼-astm-a508
NT4 鋼-astm-a533
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-ni4crw
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-hs-31
NT2 合金-in-102
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-n28t3
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 鋳鉄
NT1 窒素添加合金
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-nicrmo
NT1 硫黄添加合金
NT2 ni-hard
RT 金属ガラス
RT 金属元素
RT 固溶体
RT 合金系
RT 二元混合物
RT 半金属元素

合金-0kh12n13m
2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE クロム合金
SEE 鉄基合金

合金-1915
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE アルミニウム基合金

合金-214x
2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE アルミニウム基合金

合金-50kh4n6g12f2v
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金

合金-60t
2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

合金-79nm
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル基合金

合金-BI50PB25CD12SN12
1983-11-07
*BT1 カドミウム合金
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金
NT1 ウッド金属

合金-su31
2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金化効果
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-02-14
USE 冶金効果

合金核燃料
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
NT1 ウラン・モリブデン燃料

合金系
NT1 三元合金系
NT1 四元合金系
NT1 二元合金系
RT ベガード則
RT 合金
RT 状態図

合金-NI5 1 CR4 8
1983-11-07
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

NT1 インコネル6 7 1
合金－NI5 9CR3 0FE9

1983-11-07
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル6 9 0

合金－NI6 0CO1 5CR1 0
AL6 T I 5MO3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅添加合金
NT1 合金－i n－1 0 0

合金－NI6 2CR1 6MO1 5
FE3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト添加合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイ s

合金－YUNDK 25BA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金

合金－ZM-2A

1993-10-03
*BT1 合金－m o 9 9

合金－7 1 3－1 c

2000-03-24
1981 年7 月まで有効なディスクリプタであつた。alloy-713-lc がこの概念を表現するために使用された。
USE インコネル7 1 3 1 c

合金－8 2 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル8 2

合金－A－2 8 6

1993-10-03
*BT1 鋼－n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o
v a l b

合金－AL 9 5 CU 4

1983-11-07
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 マグネシウム添加合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅合金
NT1 ジュラルミン

合金－B－1 9 0 0

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－b－6 6

2000-04-12
1989 年までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ニオブ基合金

合金－b－8 8

2000-04-12
1989 年までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ニオブ基合金

合金－C 1 0 3

2000-04-12
*BT1 イットリウム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 ハフニウム合金

合金－c 1 2 9 y

2000-04-12
1989 年までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ニオブ基合金

合金－c b－1

2000-04-12
1989 年までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ニオブ基合金

合金－c b－7 5 2

2000-04-12
1989 年までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ニオブ基合金

合金－c k－2 0

1983-11-07
USE 鋼－c r 2 5 n i 2 0

合金－c o52 f e35 v13

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1983-11-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE コバルト基合金
USE パナジウム合金

USE 鉄合金

合金－c o62 c r28m o6n i3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年9 月までE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE ステライト
USE ハイネス合金

合金－c o64 c r29w4

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-23
1996 年8 月まで、E TDEの有効なディスクリプタであつた。1978 年10 月から1996 年8 月までは、STELLITE 156 はE TDEの有効なディスクリプタであつた。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

合金－c o66 c r26w6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-07-10
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

合金－CO3 6CR2 2NI 2
2W1 5FE3

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 ランタン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハイネス 188 合金

合金－CO4 3CR2 0FE 1
8NI 1 3W3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト基合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハーバー

合金－CO5 2FE 3 5V 1 0

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-23
*BT1 コバルト基合金
*BT1 パナジウム合金
*BT1 鉄合金

合金－CO6 0CR3 0W4

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1974 年から1997 年3 月まで、HAYNES STELLITE 6B はE TDEの有効なディスクリプタであつた。
UF ハイネスステライト6 b
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金
NT1 ステライト6

合金－C U 7 0 N I 3 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金－C U 9 0 N I 1 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金－C O 50 F E 50

1983-11-07
*BT1 コバルト基合金
*BT1 鉄基合金
NT1 パーメンジュール

合金－c o 52 c r 17 f e 15 m o 3 s i 3

1983-11-07
USE コバルト基合金

合金－C O 54 C R 20 W 15 N I 10

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハイネス25合金
NT1 合金－h s－25

合金－C U 52 N I 47

1983-11-07
*BT1 ニッケル合金
*BT1 銅基合金
NT1 コンスタンタン

合金－d－43

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金－D－9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1984-08-06
*BT1 ニッケルクロム鋼

合金－D－979

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金

合金－d h－245

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金－e h i 183

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－c r l 7 n i l 3 m o 3 t i

合金－e h i 397

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－c r l 7 n i l 3 m o 3 t i

合金－e h i 432

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－c r l 7 n i l 3 m o 3 t i

合金－e h i 437b

1983-11-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金－e h i 702

INIS: 2000-03-24; ETDE: 1979-05-29
SEE 鋼－n i 3 6 c r l 2 t i 3 a l－1
SEE 合金－n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金－e h i 826

1996-11-27
1989年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年2月から1997年3月まで、ALLOY-NI68CR15W6AL3MO3FE2がETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル基合金

合金－e h i 868

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金－e h p－199

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI56CR21W10MO5FE4AL2がこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル基合金

合金－e h p－496

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケル基合金
USE パナジウム合金
USE モリブデン合金
USE 鉄合金

合金－e h p－567

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、ALLOY-NI65MO16CR15W4がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金
USE モリブデン合金

合金－f e 31 c r 21 c o 20 n i 20 m o 3 w 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

合金－f e 36 n i 33 c r 26

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

合金－F E 46 N I 33 C R 21

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-22
1978年12月から1997年3月まで、SANICRO 30はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF サニコロ30
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ800
NT1 インコロイ802

合金－f e 48 c r 24 n i 24

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

合金－F E 4 0 N I 3 5 C R 2 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金

合金－F E 4 4 N I 3 3 C R 2 1

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ800h

合金－f s－85

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金－F E 53 N I 29 C O 18

1983-11-07
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金
NT1 コバル

合金－g e

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 銀合金
USE 銅合金

合金－g m r－2 3 5

2000-04-12
1989 年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケル基合金

合金－h d－5 5 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 鉄基合金

合金－h d－8 0 7 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

合金－H K－4 0

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
*BT1 鋼－c r 2 5 n i 2 0

合金－h s－2 1

1996-09-12
1996 年7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ステライト
USE ハイネス合金

合金－H S－2 5

1993-10-03
*BT1 合金－c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0

合金－H S－3 1

2000-04-12
UF 合金－x－4 0
UF x 4 0 (合金)
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ステライト
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－h s－6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ステライト 6

合金－H T－9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 鋼－c r 1 2 m o v

合金－I N－1 0 0

1993-10-03
*BT1 合金－n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l
6 t i 5 m o 3

合金－I N－1 0 2

2000-04-12
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－i n－5 1 9

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE クロム合金
USE ニオブ合金

USE ニッケル合金

USE 鉄基合金

合金－i n－6 4 3

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE インコネル合金

合金－I N－7 3 8

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-03-29
*BT1 合金－n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a
l 3 t i 3 w 3

合金－I N－8 5 3

2000-04-12
UF インコネルm a 7 5 3
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 酸化イットリウム

合金－I N－9 3 9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-11
*BT1 合金－n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9
t i 5 a l 4

合金－k h 2 0 n 8 0

1983-11-07
1989 年3 月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 合金－n i 8 0 c r 2 0

合金－k h 2 0 n 8 0 t

2000-04-12
1989 年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケル基合金

合金－K H N 5 0 M B V Y U

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

合金－k h n 5 6 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE ニッケル基合金

合金－k h n 6 0 b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。1989 年3 月から1997
年3 月まで、ALLOY-NI60CR25W15 がこの
概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金－k h n 6 0 v

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1982 年11 月まで、ALLOY-EH1 868 がE T
D Eでこの概念を表現するために使用さ
れた。1983 年11 月から1997 年3 月まで
、ALLOYNI60CR25W15 がこの概念を表現
するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金－k h n 6 0 v t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE ニッケル基合金

合金－k h n 6 7 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。1989 年3 月から1997
年3 月まで、ALLOY-NI67CR19MO5W5TI3
がこの概念を表現するために使用された
。
USE ニッケル基合金

合金－k h n 7 7 t y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケル基合金

合金－k h n 7 7 t y u r

USE 合金－n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金－k h n 7 8 t

1983-11-07
USE 合金－n i 7 8 c r 2 1

合金－I－6 0 5

2000-04-12
1989 年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE コバルト基合金

合金－m－2 5 2

2000-04-12
1989 年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケル基合金

合金－M－8 1 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

合金－m a－7 5 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

合金－m a－9 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鉄基合金

合金－M A R－M 2 4 6

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－m m－0 0 1 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE ニッケル基合金

合金－M N－2 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
UF m n－2 1
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－MO－RE－1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

UF *m o - r e 1*

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 鉄合金

合金－MO－RE－2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

UF *m o - r e 2*

- *BT1 クロム基合金
- *BT1 タングステン基合金
- *BT1 ニッケル基合金

合金－MO 9 9

1983-11-07

UF *合金－v m－1*UF *t z m* (チタンジルコニウムモリブデン) 合金

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 モリブデン基合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

NT1 合金－zm-2a

NT1 合金－t z m

合金－MO 9 9 B

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF *合金－t s m 6*

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン基合金

合金－MP 3 5 N

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

UF *m p 3 5 n* 合金

- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 モリブデン合金

合金－N－1 0 M

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 タンタル添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金

合金－n－1 5 5

1997-01-28

1996 年 10 月まで、有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

合金－N－9 M

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金

合金－N 2 8 T 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

- *BT1 ケイ素添加合金

- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 炭素添加合金

合金－n 5 5 m 2 0 v 2 5

2000-04-12

- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金－n 6 5 m 2 0 v 1 5

2000-04-12

- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金－n i 4 7 c r 2 5 c o 1 2 w 9 f e 3

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-19

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

合金－n i 4 8 c o 2 8 c r 1 5 a 1 3 m o 3 t i 2

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

合金－n i 4 8 c r 2 2 f e 1 8 m o 9

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニモニック

合金－n i 5 6 c r 2 1 w 1 0 m o 5 f e 4 a 1 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金－n i 6 0 c r 2 5 w 1 5

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金

合金－n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-19

1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金－n i 6 7 c r 1 9 m o 5 w 5 t i 3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-01-27

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金－n i 6 8 c r 1 5 w 6 a 1 3 m o 3 f e 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金－n i 7 8 c r 1 6 a 1 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アルミニウム合金
- USE インコネル合金

USE クロム合金

合金－n i 8 0 f e 1 6 m o 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金
- USE パーマロイ
- USE モリブデン合金

合金－NI 4 1 FE 4 0 CR 1 6 NB 3

1983-11-07

- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネル 7 0 6

合金－NI 4 3 FE 3 0 CR 2 2 MO 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコロイ合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅合金
- NT1 インコロイ 8 2 5

合金－NI 4 5 FE 3 4 CR 2 0

1983-11-07

- UF *鋼－k h 2 0 n 4 5 b*
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 鉄合金

合金－NI 4 6 CR 2 3 CO 1 9 TI 5 AL 4

1983-11-16

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 合金－i n－9 3 9

合金－NI 5 0 CO 2 0 CR 1 5 AL 5 MO 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ニモニック 1 0 5

合金－N I 5 0 C R 2 2 F E 1 8 M O 9

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイ x r

合金－N I 5 0 M O 3 2 C R 1 5 S I 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23
1977 年 10 月から 1997 年 3 月まで、
TRIBALLOY 700 は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
UF トリバロイ 7 0 0
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

合金－N I 5 9 C R 2 0 C O 1 7 T I 2

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1977 年 6 月から 1997 年 3 月まで、
NIMONIC 90 は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
UF ニモニック 9 0
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－N I 6 1 C R 1 6 C O 9 A L 3 T I 3 W 3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金－i n－7 3 8

合金－N I 6 1 C R 2 2 M O 9 N B 4 F E 3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル 6 2 5

合金－N I 6 1 C R 2 3 F E 1 4

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1989-03-17
UF インコネル 6 0 1
UF 6 0 1 合金 (インコネル)
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 鉄合金

合金－N I 6 5 C R 2 5 M O 1 0

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ニモニック 8 6

合金－N I 6 5 M O 2 8 F E 5

1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 耐食合金
NT1 ハステロイ b

合金－N I 6 6 C U 3 2

1983-11-07
UF モネル r－4 0 5
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モネル
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金
NT1 モネル 4 0 0

合金－N I 7 3 C R 1 5 F E 7 T I 3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル x 7 5 0

合金－N I 7 3 C R 2 0 M N 3 N B 3

1983-11-07
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 インコネル 8 2

合金－N I 7 4 C R 1 3 A L 6 M O 4

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル 7 1 3 c

合金－N I 7 5 C R 1 2 A L 6 M O 5

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル 7 1 3 l c

合金－N I 7 6 C R 2 0 T I 2

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ニモニック 8 0 a

合金－N I 7 7 C R 2 0 T I 2

1983-11-07
UF 合金－e h i 4 3 7 b
UF 合金－k h n 7 7 t y u r
SF 合金－e h i 7 0 2
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－N I 7 8 C R 2 1

1983-11-07
UF 合金－k h n 7 8 t
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄合金

合金－N I 7 9 F E 1 6 M O 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

合金－N I 8 0 C R 2 0

1983-11-07

UF クロメル a
UF トベデ a
UF ニクロム v
UF 合金－k h 2 0 n 8 0
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 クロメル
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 鉄添加合金

合金－N I 9 4 M N 3 A L 2

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン合金
NT1 アルメル

合金－N T 2 5 A 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 耐熱合金

合金－N X－1 8 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

UF n x－1 8 8
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－n i 4 2 f e 3 6 c r 1 2 m o 6 t i 3

1983-11-07

USE インコロイ合金
USE ニッケル基合金

合金－N I 4 3 F E 3 3 C R 1 6 M O 3

1983-11-07

UF ニッケル合金 p e 1 6
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト添加合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅添加合金
NT1 ニモニック p e 1 6

合金－n i 4 5 c r 2 3 f e 1 9 c o 3 m o 3 w 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

USE ニッケル基合金

合金－N I 4 9 C R 2 2 F E 1 8 M O 9

1983-11-07

*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイ x

合金－N I 5 3 C O 1 9 C R 1 5 M O 5 A L 4 T I 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ウディメット合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
NT1 ウディメット 7 0 0

合金－N I 5 3 C R 1 9 F E 1 9 N B 5 M O 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル 7 1 8

合金－N I 5 4 C R 2 2 C O 1 3 M O 9

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル 6 1 7

合金－N I 5 4 M O 1 7 C R 1 6 F E 6 W 4

1983-11-07

*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイ c

合金－N I 5 5 C O 1 7 C R 1 5 M O 5 A L 4 T I 4

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
NT1 アストロロイ

合金－N I 5 5 C R 1 9 C O 1 1 M O 1 0 T I 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 レネイ 4 1

合金－n i 5 8 c r 1 4 c o 8 a 1 4 m o 4 n b 4 w 4

1983-11-07

USE ニッケル基合金

合金－N I 5 8 C R 2 0 C O 1 4 M O 4 T I 3

1983-11-08

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ワスパロイ

合金－n i 6 0 c r 1 4 c o 1 0 t i 5 m o 4 w 4 a 1 3

1983-11-07

USE ニッケル基合金

合金－N I 6 0 F E 2 4 C R 1 6

1983-11-07

UF クロメル c
UF トベデ c
*BT1 クロム合金
*BT1 クロメル
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ニクロム

合金－N I 7 0 M O 1 7 C R 7 F E 5

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイ n
NT1 i n o r－8
RT インコネル合金

合金－N I 76C R 15F E 8

1983-11-07
UF サニクロ 70
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニモニック
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル 6 0 0

合金－R A－3 3 3

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
UF r a 3 3 3
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－S－5 9 0

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金

合金－S－8 1 6

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－t a－1 0 v

2000-04-12
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SEE タンタル基合金

合金－T I 7 8 C R 1 1 M O 7
A L 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 1 5
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－T I 8 8 M O 8 A L 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 2 2
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金

*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－T I 8 9 A L 6 M O 3

1983-11-07
UF 合金－v t 9
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－T I 9 0 A L 6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 2 0
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 パナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金

合金－T I 9 0 A L 6 M O 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 8
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－T I 9 0 A L 6 V 4

1983-11-07
UF 合金－v t 6
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 パナジウム合金
*BT1 鉄添加合金

合金－T I 9 0 M O 7 A L 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 1 6
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－T I 9 1 A L 4 M O 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 1 4
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 パナジウム合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－T I 9 1 A L 5 C R 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金－v t 3－1
UF 合金－v t z－1
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－T I 9 9

1983-11-07
UF 合金－v t 1－0
*BT1 チタン基合金

合金－t s 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SEE チタン基合金

合金－t s m 6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-30
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 合金－m o 9 9 b

合金－t z c

2000-04-12
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SEE モリブデン基合金

合金－T Z M

1993-10-03
*BT1 合金－m o 9 9

合金－T A 90W 8H F

1983-11-07
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル基合金
*BT1 ハフニウム合金
NT1 タンタル合金－t 1 1 1

合金－U 90N B 7 Z R 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1974 年から 1997 年 3 月まで、MULBERRY
ALLOY は E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
UF マルベリー合金
*BT1 ウラン基合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 ニオブ合金

合金－V－3 6

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－V 8 7 C R 9 F E 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
UF バンスター 7
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 パナジウム基合金
*BT1 鉄合金

合金－v a d 2 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SEE アルミニウム基合金

合金－v m－1

1983-11-07
1989 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 合金－m o 9 9

合金－v n－3
2000-04-12
1989 年まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE ニオブ基合金

合金－v t 1－0
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 l a l 5 c r 2

合金－v t 1 4
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 l a l 4 m o 3

合金－v t 1 5
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 7 8 c r l l m o 7 a l 3

合金－v t 1 6
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 0 m o 7 a l 2

合金－v t 2 0
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-19
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 0 a l 6

合金－v t 2 2
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 8 8 m o 8 a l 3

合金－v t 3－1
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1977-04-13
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 l a l 5 c r 2

合金－v t 3 0
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
1995 年2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

合金－v t 6
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 0 a l 6 v 4

合金－v t 8
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 0 a l 6 m o 3

合金－v t 9
1983-11-07
1989 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 8 9 a l 6 m o 3

合金－v t z－1
1977-11-21
1989 年まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合金－t i 9 l a l 5 c r 2

合金－v u s－6
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニオブ基合金

合金－v z h 9 8
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1983 年11 月まで、ALLOY-EHI 868 が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。1983 年11 月から1997 年3 月まで、ALLOYNI60CR25W15 がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金－w a z－1 6
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

合金－x－4 0
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金－h s－3 1

合金－Z R 9 7 N B 3
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-03-18
*BT1 ジルコニウム基合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 耐熱合金

合金－Z R 9 8 S N－2
1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ジルカロイ
*BT1 スズ合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 ジルカロイ 2

合金－Z R 9 8 S N－4
1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ジルカロイ
*BT1 スズ合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 ジルカロイ 4

合衆国ウラン元素登録
INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06
USE u s u r（合衆国ウラン元素登録）

合衆国沿岸警備隊
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-08-09
*BT1 米国 d o t（運輸省）

合成
1999-03-09
UF 形成（合成）
NT1 化学調製
NT1 元素の合成
NT2 重イオン核融合反応
NT2 熱核反応
NT3 ミューオン触媒核融合
NT3 衝撃点火核融合

NT3 制御熱核融合
NT1 光合成
NT1 水熱合成
NT1 生合成
NT2 翻訳後修飾

合成ガス
1997-06-17
特に合成プロセスで使用するガスの混合物。
*BT1 ガス
RT ビーコンプロセス
RT メタン化
RT h t wプロセス

合成ガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT 資源回収
RT 中熱量ガス

合成開口レーダー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
直線経路に沿って移動する航空機から、航空機が1 キロ飛行する期間にコヒーレントであるのに十分な一定の周波数で連続的にマイクロ波パルスを放射するレーダーシステムで、その間に返ってきた全てのエコーは、飛行経路と同じ長さの単一アンテナが使用されていたように処理される。1997 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE レーダー

合成岩石
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
UF シンロック
BT1 岩石
*BT1 合成物質

合成原油
1994-09-29
USE 合成石油

合成潤滑油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
1997 年3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 合成物質
USE 潤滑材

合成石油
1994-09-29
UF シンクルード
UF 合成原油
*BT1 合成燃料
RT シェール油
RT モービル社 m－ガソリンプロセス
RT 石炭液体油
RT 石油

合成天然ガス
2000-04-12
USE 高カロリーガス

合成燃料
自然発生ではなく、化学技術による生産。
SF 代用燃料
SF mガスプロセス
*BT1 代替燃料
BT1 燃料
NT1 アルコール燃料

NT2 エタノール燃料
NT2 メタノール燃料
NT1 合成石油
NT1 水素燃料
NT1 熱分解油
RT ガソホル計画
RT バイオマス変換プラント
RT モービル社 mーガソリンプロセス
RT 桐油
RT 嫌気性消化
RT 合成燃料産業
RT 合成燃料精製所
RT 石炭ガス化
RT 石炭液化
RT 独立栄養生物
RT 熱分解ガス
RT 熱分解生成物
RT 燃料ガス
RT 廃棄物固形燃料
RT 米国合成燃料公社
RT c r g（低温改質）プロセス

合成燃料産業

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1976-10-13
BT1 産業
RT 合成燃料
RT 合成燃料精製所

合成燃料精製所

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1981-03-16
BT1 工業プラント
RT 合成燃料
RT 合成燃料産業

合成物質

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1981-05-18
UF 合成潤滑油
BT1 材料
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレキシガラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 合成岩石
RT ゴム
RT 石油化学製品
RT 繊維類

合成放物線集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
UF ウィンストンコレクタ
*BT1 太陽光集光器
RT 放物面反射鏡

合成模型

UF リション模型
*BT1 粒子模型
NT1 クォーク模型
NT2 カラーモデル
NT2 バッグ模型

NT2 フレーバーモデル
NT2 弦模型
NT3 超弦模型
NT1 ブートストラップ模型
NT1 c i mモデル
RT クォーク
RT プレオン

合着

RT 共沈
RT 凝集
RT 血液凝固
RT 接着
RT 付着

合同原子核研究所

1993-11-08
USE j i n r（ドゥブナ合同原子核研
究所）

合併事業

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-11-14
複数の関係者が共同で実施する商業企業
。
BT1 協力
RT 産業
RT 責任
RT 法的側面

合理的に達成可能な限り低く

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE a l a r a（合理的に達成可能な
限り低く）

国の責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 責任

国营企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 公営企業

国家エネルギー計画

INIS: 1992-08-27; ETDE: 1992-09-11
*BT1 エネルギー政策
NT1 米国国家エネルギー計画
RT エネルギー保存
RT 国家エネルギー政策法

国家エネルギー政策法

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1993-08-10
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。1992 年 2 月から 1993
年 8 月まで、US NATIONAL ENERGY ACT
が E T D E でこの概念を表現するために
使用された。

UF 米国国家エネルギー政策法
BT1 法律
NT1 米国エネルギー税条例
NT1 米国公益事業規制政策法
NT1 米国国家省エネルギー政策法
NT1 米国国家天然ガス政策法
NT1 米国発電所及び産業燃料使用法
RT 国家エネルギー計画
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家プログラム計画

国家プログラム計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 米国国家プログラム計画

国家安全保障

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10
BT1 セキュリティ
RT セキュリティ違反
RT 核抑止力
RT 弾道ミサイル防衛
RT 秘密情報
RT 放射能兵器

国家環境政策法

2000-04-12
1992 年 1 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 米国国家環境政策法

国家機関

NT1 アフガニスタンの機関
NT1 アルジェリアの機関
NT1 アルゼンチンの機関
NT2 アルゼンチン原子力委員会（c
n e a）
NT2 アルゼンチン原子力規制局（a
r n）
NT2 アルゼンチン国立応用研究所（
i n v a p）
NT2 アルゼンチン n a s a
NT1 アルバニアの機関
NT1 アルメニアの機関
NT1 イスラエルの機関
NT2 イスラエル原子力委員会
NT3 ソレク原子力研究センター
NT3 ネゲブ原子力研究センター
NT1 イタリアの機関
NT2 イタリア e n e a（原子力・代
替エネルギー研究開発委員会）
NT3 c n e n（イタリア原子力委
員会）
NT2 イタリア e n e l（電力公社）
NT2 c i s e（情報・研究・実験セ
ンター）
NT2 i n f n（核物理国立研究所）
NT1 イラクの機関
NT2 イラク原子力委員会
NT3 イラク原子力研究センター
NT1 イランの機関
NT2 イラン原子力機関
NT2 テヘラン原子力研究センター
NT1 インドネシアの機関
NT1 インドの機関
NT2 b a r c（バーバ原子力研究所
）
NT2 i g c a r（インディラ・ガン
ジー原子炉研究センター）
NT1 ウクライナの機関
NT1 ウズベキスタンの機関
NT1 ウルグアイの機関
NT1 エジプトの機関
NT2 エジプト原子力委員会
NT1 エストニアの機関
NT1 オーストラリアの機関
NT2 a n s t o（オーストラリア原
子力科学技術機構）
NT2 a r p a n s a（オーストラリ
ア放射線防護原子力安全庁）
NT1 オーストリアの機関
NT2 サイバースドルフ研究センター
NT1 オランダの機関
NT2 e c n（オランダエネルギー研
究センター）

NT3 r c n (オランダ原子炉センター)
NT2 i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)
NT2 i r i (大学間原子炉研究所)
NT2 k v i (原子核物理研究所)
NT2 n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)
NT1 カザフスタンの機関
NT1 カナダの機関
NT2 カナダ原子力公社
NT3 チョークリバー原子力研究所
NT3 w n r e (ホワイトシエル原子力研究所)
NT2 カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)
NT1 ガーナの機関
NT1 キューバの機関
NT1 ギリシアの機関
NT1 クロアチアの機関
NT1 コロンビアの機関
NT2 i a n
NT1 シリアの機関
NT1 スイスの機関
NT1 スウェーデンの機関
NT1 スペインの機関
NT1 スロバキアの機関
NT2 スロバキア共和国サイクロトロンセンター
NT2 j a v y s 社
NT2 u j d (スロバキア原子力規制局)
NT2 v u j e (スロバキア原子力発電研究所)
NT1 スロベニアの機関
NT1 タイの機関
NT1 チェコの機関
NT2 s u j b (チェコ原子力安全局)
NT2 u j v (チェコ共和国原子力研究所)
NT2 u v v v r (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)
NT1 チュニジアの機関
NT1 チリの機関
NT1 デンマークの機関
NT2 デンマーク原子力委員会
NT2 リソ国立研究所
NT3 リソ研究所
NT1 ドイツの機関
NT2 カールスルーエ研究所
NT2 ドイツ施設・原子炉安全協会
NT2 ユーリッヒ研究所
NT2 原子炉安全委員会
NT2 放射線障害防止委員会
NT2 連邦放射線障害防止局
NT2 i p p ガーヒンク研究所
NT2 w a k (カールスルーエ再処理工場)
NT2 z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ
NT2 z f k (ロッセンドルフ原子力研究所)
NT1 トルコの機関
NT2 トルコ原子力機関
NT1 ニュージーランドの機関
NT1 ノルウェーの機関
NT1 パキスタンの機関
NT1 パラグアイ共和国機関

NT2 パラグアイ c n e a (原子力委員会)
NT1 ハンガリーの機関
NT2 a t o m k i (ハンガリー原子力研究所)
NT1 バングラデシュの機関
NT1 フィリピンの機関
NT2 フィリピン原子力研究所
NT3 フィリピン原子力委員会
NT3 フィリピン原子力研究所
NT1 フィンランドの機関
NT1 ブラジルの機関
NT2 ブラジル c n e n
NT2 ブラジル l n l s
NT2 ブラジル原子力開発公社
NT1 フランスの機関
NT2 アレバ n c 社
NT3 アレバ n c 社・ピエールラット
NT3 アレバ n c 社・マルクール
NT3 アレバ n c 社・マルベシ
NT3 アレバ n c 社・ミラマ
NT3 アレバ n c 社・ラハーグ
NT2 フランス電力庁
NT2 c e a (フランス原子力庁)
NT3 c e a カダラッシュ原子力研究センター
NT3 c e a グルノーブル原子力研究センター
NT3 c e a サクレ原子力研究センター
NT3 c e a ビエールラット原子力研究センター
NT3 c e a ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
NT3 c e a フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
NT3 c e a マルクール原子力研究センター
NT3 c e a ラハーグ原子力研究センター
NT1 ブルガリアの機関
NT1 ベトナムの機関
NT1 ベルギーの機関
NT1 ポルトガルの機関
NT1 ポーランドの機関
NT2 ポーランド原子力庁
NT1 マケドニアの機関
NT1 マレーシアの機関
NT2 m i n t (マレーシア原子力技術研究所)
NT2 p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)
NT1 メキシコの機関
NT1 モロッコの機関
NT1 ヨルダンの機関
NT1 ラトビアの機関
NT1 リトアニアの機関
NT1 ルーマニアの機関
NT1 レバノンの機関
NT1 ロシアの機関
NT2 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
NT2 ロスアトム
NT2 国立研究センター・クルチャトフ研究所
NT3 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT3 i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)

NT3 i t e p (理論・実験物理研究所)
NT1 英国の機関
NT2 英国国立物理学研究所
NT2 英国石炭会社
NT2 英国 n i i (原子力施設検査局)
NT2 b n f l (英国原子燃料会社)
NT2 n c s r (国立システム信頼性センター)
NT2 n r p b (英国放射線防護委員会)
NT2 u k a e a (英国原子力公社)
NT3 カラム研究所
NT3 a e r e (ハーウェル原子力研究所)
NT1 韓国の機関
NT2 k a e r i (韓国原子力研究所)
NT1 中国の機関
NT2 中国 n n s a (国家核安全局)
NT2 c i a e (中国原子能科学研究院)
NT1 南アフリカ共和国の機関
NT1 日本の機関
NT2 j - p a r c センター
NT2 j a e a (日本原子力研究開発機構)
NT2 j a e r i (日本原子力研究所)
NT2 j n c (核燃料サイクル開発機構)
NT2 j n e s (原子力安全基盤機構)
NT2 j n s d a
NT2 k e k (高エネルギー加速器研究機構)
NT2 p n c (動力炉・核燃料開発事業団)
NT1 米国の機関
NT2 テネシー渓谷開発公社
NT2 国立科学基金
NT2 米国 n i o s h (米国労働安全衛生研究所)
NT2 米国エネルギー省
NT3 アイダホ国立研究所
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT3 アラスカ州電力管理局
NT3 エイムズ研究所
NT3 オークリッジ保護区
NT3 カンザスシティープラント
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア国立研究所
NT4 サンディア研究所
NT3 スタンフォード線形加速器センター
NT3 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT3 ネバダ核実験場
NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 パンテックスプラント
NT3 ハンフォード技術開発研究所
NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

NT3 パートルズビルエネルギー技術センター
NT3 ビッツバーグエネルギー技術センター
NT3 ビネラスプラント
NT3 フェルミ研究所
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 ボンズヴィル電力管理局
NT3 ボーツマスガス拡散プラント
NT3 ボーツマス遠心分離機濃縮工場
NT3 マウンド実験室
NT3 モーガンタウンエネルギー技術センター
NT3 ララミーエネルギー技術センター
NT3 ララミーエネルギー研究センター
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア国立研究所
NT4 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 吸入毒物学研究研究所
NT3 南西地域電力管理事業団
NT3 南東地域電力管理事業団
NT3 米国エネルギー省環境測定研究所
NT3 米国エネルギー省監査総監部
NT3 米国エネルギー省現地事務所
NT3 米国エネルギー情報局
NT3 米国エネルギー普及局
NT3 米国経済規制管理
NT3 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT3 米国西部地域電力事業団
NT3 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)
NT3 米国 m s h a (鉱山保安衛生局)
NT3 米国 n i p e r (石油とエネルギー国立研究所)
NT3 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
NT3 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT3 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT3 k a p l (クノール原子力研究所)
NT3 l a n l (ロスアラモス科学研究所)
NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT3 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT3 u s u r (合衆国ウラン元素登録)
NT3 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
NT3 y-12プラント
NT2 米国科学アカデミー
NT2 米国海軍研究試験所
NT2 米国核データ網
NT2 米国合成燃料公社
NT2 米国財務省
NT3 米国 i r s (内国歳入庁)
NT2 米国退役軍人省

NT2 米国郵政公社
NT2 米国連邦電力委員会
NT2 米国連邦放射線審議会
NT2 米国 a e c (原子力委員会)
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 エイムズ研究所
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア研究所
NT3 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 マウンド実験室
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
NT3 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT3 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT3 k a p l (クノール原子力研究所)
NT3 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT3 y-12プラント
NT2 米国 c e q (環境問題委員会)
NT2 米国 c i a (中央情報局)
NT2 米国 d o a (農務省)
NT3 米国林野部
NT3 米国 r e a (農村電化部)
NT2 米国 d o c (商務省)
NT3 米国 n b s (国立標準局)
NT2 米国 d o d (国防総省)
NT3 米国陸軍工兵隊
NT2 米国 d o i (内務省)
NT3 米国鉱山部
NT3 米国水資源開発部
NT3 米国 f w s (魚類野生生物局)
NT3 米国 g s (地質調査所)
NT3 米国 o s m (露天採掘開拓・推進事務所)
NT2 米国 d o j (司法省)
NT3 米国連邦捜査局
NT2 米国 d o l (労働省)
NT3 米国 o s h a (労働安全・衛生局)
NT2 米国 d o s (国務省)
NT2 米国 d o t (運輸省)
NT3 合衆国沿岸警備隊
NT3 米国 f a a (連邦航空局)
NT2 米国 e p a (環境保護庁)
NT2 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT3 エイムズ研究所
NT3 オークリッジ保護区
NT3 カンザスシティープラント
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア研究所

NT3 スタンフォード線形加速器センター
NT3 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT3 バッテルコロンバス研究所
NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 パンテックスプラント
NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT3 ビネラスプラント
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 ボーツマスガス拡散プラント
NT3 マウンド実験室
NT3 ララミーエネルギー研究センター
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
NT3 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT3 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT3 k a p l (クノール原子力研究所)
NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT3 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT3 y-12プラント
NT2 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
NT2 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)
NT2 米国 g a o (会計検査院)
NT2 米国 g s a (共通役務庁)
NT2 米国 h e w (保健・教育・福祉省)
NT3 米国 f d a (食品・薬品局)
NT2 米国 h u d (住宅・都市開発省)
NT2 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)
NT2 米国 n a s a (航空宇宙局)
NT2 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)
NT2 米国 n o a a (海洋・大気局)
NT2 米国 n r c (原子力規制委員会)
NT2 米国 o t a (技術評価局)
NT2 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
NT2 o r a u (オークリッジ連携大学)
NT2 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
RT 原子力施設事業者
RT 国家政府
RT 国際機関

国家酸性雨降水量査定プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1992 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家省エネルギー政策法

国家省エネルギー優遇法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
BT1 法律
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

国家政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-03-09
地方自治体かつまた州政府との区別を
するために必要となときに限定。
UF 連邦支出
UF 連邦政府
RT 規則
RT 公務員
RT 国家機関
RT 州政府
RT 制度的部門
RT 政策
RT 地方自治体
RT 中央計画経済
RT 米国連邦援助計画
RT 立法

国家石炭モデル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 エネルギーモデル
RT 石炭

国家統制

*BT1 原子力規制
RT 原子炉デコミッションing
RT 原子炉稼働
RT 原子炉解体

国境を越えた汚染

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 越境汚染

国際エネルギー機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-03-11
UF *i e a* (国際エネルギー機関)
BT1 国際機関
RT エネルギー政策
RT エネルギー不足
RT *e t d e* (エネルギー技術データ交換計画)
RT *o e c d* (経済協力開発機構)

国際トカマク型装置

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-12-10
国際トカマク炉。
UF 国際トカマク炉
*BT1 トカマク型装置

国際トカマク炉

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 国際トカマク型装置

国際リニアコライダー

2015-09-08
最大衝突エネルギー500 GeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
UF *i l c* (国際リニアコライダー)
*BT1 リニアコライダー

国際宇宙ステーション

2005-10-13
UF *i s s* (国際宇宙ステーション)
軌道ステーション
*BT1 宇宙船
BT1 衛星

国際海事機関

2001-07-19
USE *i m o* (国際海事機関)

国際海事協議機関

1993-11-08
USE *i m o* (国際海事機関)

国際核データ委員会

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1978-01-23
UF *i n d c* (国際核データ委員会)
BT1 国際機関
RT 核データ収集
RT 国際協力
RT 米国核データ網

国際核融合超電導磁石試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
I F S M T F (国際核融合超電導磁石試験施設)。1979 年 2 月から 1997 年 3 月まで、*LARGE COIL PROGRAM* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 試験施設

国際管理

*BT1 原子力規制
RT 国際協力

国際関係

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
各国間の問題の政治的側面。
UF 国際問題
UF 勢力均衡
RT 国際協定
RT 国際協力
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 貿易

国際機関

1998-06-10
UF 米州機構
UF *o a s* (米州機構)
UF *c c m s* (現代社会の諸問題に関する委員会)
NT1 アラブの原子力機関
NT1 ウラン研究所
NT1 ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)
NT1 ユネスコ
NT1 欧州連合
NT2 ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
NT2 域内市場
NT2 *e c s c* (欧州石炭鋼共同体)
NT1 国際エネルギー機関
NT1 国際核データ委員会
NT1 国際電気標準会議
NT1 国際連合
NT1 世界エネルギー協議会
NT1 世界銀行
NT1 *a b a c c* (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)
NT1 *c e n* (欧州標準化委員会)
NT1 *c e r n* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

NT1 *c o m e c o n* (共産圏経済相互援助会議)
NT1 *c t b t o* (包括的核実験禁止条約機関)
NT1 *e s a* (欧州宇宙機関)
NT1 *e s a r d a* (欧州保障措置研究開発機構)
NT1 *f a o* (国際連合食糧農業機関)
NT1 *f o r a t o m* (欧州原子力産業会議)
NT1 *i a e a* (国際原子力機関)
NT2 モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)
NT2 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT2 *i c t p* (国際原子力機関国際理論物理センター)
NT1 *i c r p* (国際放射線防護委員会)
NT1 *i c r u* (国際的放射線単位測定委員会)
NT1 *i f i e c* (国際産業エネルギー消費者連合)
NT1 *i l o* (国際労働機関)
NT1 *i m o* (国際海事機関)
NT1 *i r p a* (国際放射線防護学会)
NT1 *i s o* (国際標準化機構)
NT1 *j i n r* (ドブナ合同原子核研究所)
NT1 *n a t o*
NT1 *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)
NT1 *o e c d* (経済協力開発機構)
NT2 *n e a* (原子力機関)
NT1 *o l a d e* (ラテンアメリカ・エネルギー機構)
NT1 *o p e c* (石油輸出国機構)
NT1 *s e s a m e* シンクロトロン研究所
NT1 *u n d p* (国連開発計画)
NT1 *u n e p* (国際連合環境計画)
NT1 *u n i d i r* (国連軍縮調査研究所)
NT1 *u n i d o* (国連工業開発機関)
NT1 *u n s c e a r* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)
NT1 *w a n o* (世界原子力発電事業者協会)
NT1 *w e n r a* (西欧原子力規制者会議)
NT1 *w h o* (国連世界保健機関)
NT1 *w m o* (世界気象機関)
RT 加盟国
RT 国家機関
RT 国際協力
RT 連携研究プログラム

国際規則

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
*BT1 規則
NT1 *o e c d m c m s d r w* (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

国際協定

国際機関が関与する協定を含む。できる限り、協定に関連する国名や組織名を表現せよ。
BT1 協定
NT1 原子力協定

NT1 多国間協定
NT2 パリ協定
NT2 リオ宣言
NT2 京都議定書
NT2 原子力の安全に関する条約
NT2 b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT2 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT2 b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT2 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT2 c e n n a (原子力事故早期通報条約)
NT2 c p p n m (核物質の防護に関する条約)
NT2 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
NT2 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT2 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT2 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)
NT2 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)
NT2 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)
NT1 二国間条約
NT1 i a e a 協定
RT ノーススター・プロジェクト
RT ラロトンガ条約
RT 外交政策
RT 核開発凍結
RT 国際関係
RT 国際協力
RT 条約
RT 連携研究プログラム

国際協力

1996-01-09
できる限り、協力に関連する国名や組織名を表現せよ。
BT1 協力
RT ユーロ市場
RT 外交政策
RT 技術移転
RT 軍事援助
RT 国際核データ委員会
RT 国際管理
RT 国際関係
RT 国際機関
RT 国際協定
RT 多国籍企業
RT 通商停止
RT 連携研究プログラム
RT d u m a n d (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画
RT i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際原子力安全条約

INIS: 2002-01-22; ETDE: 1999-12-15
USE 原子力の安全に関する条約

国際原子力機関

1993-11-08
USE i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関サイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
UF i a e a サイバースドルフ研究所
*BT1 i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関国際理論物理センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)

国際原子力事象評価尺度

1995-05-10
UF i n e s (国際原子力事象評価尺度)
RT 核分裂生成物放出
RT 緊急時対応計画
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射能事故

国際原子力情報システム (i n i s)

1993-11-08
USE i n i s (国際原子力情報システム)

国際産業エネルギー消費者連合

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 国際磁気圏研究

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1977-10-20
本研究は 1976 年-1978 年まで実施。1990 年 12 月まで、INTERNATL MAGNETOSPHERIC STUDY がこの概念を表現するために使用された。
UF 国際磁気圏研究
UF i m s (国際磁気圏研究)
RT プラズマ圏
RT プラズマ圏界面
RT 磁気圏界面
RT 磁気圏尾
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏
RT 地球磁場

国際食物照射プロジェクト

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i f i p (国際食物照射プロジェクト)

国際太陽極大期

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1981-08-04
1979 年 10 月が最初。1990 年 12 月まで、INTERNATL SOLAR MAXIMUM YEAR がこの概念を表現するために使用された。
UF 国際太陽極大年
RT 太陽
RT 太陽周期

国際太陽極大年

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 国際太陽極大期

国際地球観測年

UF i g y (国際地球観測年)
RT 太陽
RT 地球物理学

国際的放射線単位測定委員会

2006-05-22
USE i c r u (国際的放射線単位測定委員会)

国際電気標準会議

2004-09-14
UF i e c (国際電気標準会議)
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 基準
RT 規格ドキュメント
RT i s o (国際標準化機構)

国際標準化機構

1993-11-08
USE i s o (国際標準化機構)

国際放射線防護委員会

1993-11-08
USE i c r p (国際放射線防護委員会)

国際放射線防護学会

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i r p a (国際放射線防護学会)

国際法

1990-12-15
1990 年 12 月まで、INTERNATIONAL LAW と綴られた。
BT1 法律
RT 条約

国際問題

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
USE 国際関係

国際連合

1998-06-10
BT1 国際機関
RT ユネスコ
RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
RT f a o (国際連合食糧農業機関)
RT i a e a (国際原子力機関)
RT i l o (国際労働機関)
RT i m o (国際海事機関)
RT u n d p (国連開発計画)
RT u n e p (国際連合環境計画)
RT u n i d i r (国連軍縮調査研究所)
RT u n i d o (国連工業開発機関)
RT u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)
RT w h o (国連世界保健機関)
RT w m o (世界気象機関)

国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

国際連合食糧農業機関
2000-04-12
USE f a o（国際連合食糧農業機関）

国際労働機関
1993-11-08
USE i l o（国際労働機関）

国聖－1号炉
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 沸騰水型原子炉

国聖－2号炉
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 沸騰水型原子炉

国内安全保障
BT1 保障措置

国内供給
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11
地産地消。すなわち、産物は他国からの輸入を必要としない。
RT マーケット
RT 可用性
RT 国民総生産
RT 需要供給
RT 不足
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

国内検出
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
国内の場所から収集された地震データのうち、包括的核実験禁止検証プロセスの一部。
*BT1 地震波検出
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 地下爆発
RT 立ち入り検査

国内原油獲得プログラム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE エンタイトルメント・プログラム

国内総生産
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1978-02-14
消費者、政府、企業、諸外国による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。
SF 物的純生産
SF n m p（物的純生産）
RT マーケット
RT 経済発展
RT 国民総生産
RT 生産

国防
UF 防衛
SF 国防産業法
NT1 弾道ミサイル防衛
NT1 民間防衛
RT ミサイル地下格納庫
RT 宇宙兵器
RT 核兵器
RT 軍事援助
RT 軍用施設
RT 戦争

国防産業法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1995年2月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
SEE 国防

国防総省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 米国 d o d（国防総省）

国民一人当たり値
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
RT エネルギー消費
RT 経済分析

国民姿勢
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE 世論

国民総生産
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1976-01-23
消費者、政府、企業、諸外国や外国投資からの収益による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。
SF 物的純生産
SF n m p（物的純生産）
RT マーケット
RT 経済学
RT 経済機構
RT 経済発展
RT 国内供給
RT 国内総生産
RT 生産

国有化
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-06-06
公衆または私有活動の、補償の有無にかかわらず、政府による買収。
RT 経済政策
RT 政策
RT 中央計画経済

国立システム信頼性センター
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
国立システム信頼性センター。
USE n c s r（国立システム信頼性センター）

国立シンクロトロン光源研究所
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
USE n s l s（国立シンクロトロン光源研究所）

国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE n a cサイクロトロン

国立科学基金
*BT1 米国の機関

国立研究センター・クルチャトフ研究所
2016-07-28
国立研究センター"クルチャトフ研究所"
、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 ロシアの機関
NT1 ベテルスブルグ原子物理学研究所
NT1 i h e p（セルプコフ高エネルギー研究所）
NT1 i t e p（理論・実験物理研究所）

国立原子力安全放射線障害防止局（staat amt atomsicherheit und strahlenschutz）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
USE 連邦放射線障害防止局

国立原子力安全放射線障害防止局（staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz）
INIS: 1995-02-20; ETDE: 2002-06-13
USE 連邦放射線障害防止局

国立点火施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

国連開発計画
INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
USE u n d p（国連開発計画）

国連気候変動枠組条約
2010-03-03
USE u n f c c c（国連気候変動枠組条約）

国連軍備縮小研究所
2006-01-31
USE u n i d i r（国連軍縮調査研究所）

国連世界保健機関
USE w h o（国連世界保健機関）

穀類
UF 粒（穀物）
*BT1 イネ科
NT1 イネ
NT1 オオムギ
NT1 カラスムギ
NT1 コムギ
NT1 トウモロコシ
NT1 モロコシ属
NT1 ライムギ
NT1 雑穀
RT ウスチラゴ属
RT そば
RT 作物
RT 春化处理
RT 小麦粉
RT 食品
RT 粒害虫駆除

黒クロム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
1997年2月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 黒色被覆

黒ニッケル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 黒色被覆
RT ニッケル
RT 太陽光吸収装置

黒雲母
雲母類の広く分散し、重要な造岩鉱物。
*BT1 雲母
RT 花崗岩

黒液
INIS: 2000-03-24; ETDE: 1993-03-04
USE パルプ廃液

黒鉛
UF 黒鉛減速
BT1 鉱物

*BT1 炭素
RT ウィグナー効果
RT グラフェン
RT マトリクス材
RT 減速材
RT 固体潤滑剤
RT 黒鉛化
RT 耐火物
RT 炭素繊維

黒鉛化

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1975-11-11
RT 結晶・相変移
RT 黒鉛
RT 炭化

黒鉛減速

USE 黒鉛

黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
大型出力沸騰軽水冷却圧力管型黒鉛減速型炉
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

黒鉛減速炉

1996-01-24
SF バークレー核実験室炉
SF 固体減速原子炉
SF *b n l* 炉
SF *s m r* 炉
BT1 原子炉
NT1 アイオワ *u t r* - 1 0 炉
NT1 アンナ炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 グリープ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ナトリウム黒鉛型炉
NT2 *s r e* 炉
NT1 ハイトレックス - 1 号炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ヘクター炉
NT1 マリウス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナー 1 号炉
NT2 イグナリナー 2 号炉
NT2 クルスクー 1 号炉
NT2 クルスクー 2 号炉
NT2 クルスクー 3 号炉
NT2 クルスクー 4 号炉
NT2 スモレンスクー 1 号炉
NT2 スモレンスクー 2 号炉
NT2 スモレンスクー 3 号炉
NT2 チェルノブイリー 1 号炉
NT2 チェルノブイリー 2 号炉
NT2 チェルノブイリー 3 号炉
NT2 チェルノブイリー 4 号炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ペロヤルスクー 1 号炉
NT2 ペロヤルスクー 2 号炉
NT2 レニングラード - 1 号炉
NT2 レニングラード - 2 号炉
NT2 レニングラード - 3 号炉
NT2 レニングラード - 4 号炉
NT2 *a p s* 炉
NT2 *n* 炉
NT2 *r p t* 炉
NT2 *u w t r* 炉
NT1 高温ガス冷却 (*h t g r*) 型炉

NT2 ヴィダルー 1 号炉
NT2 ヴィダルー 2 号炉
NT2 サミット - 1 号炉
NT2 サミット - 2 号炉
NT2 シュメハウゼン - 2 号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトム - 1 号炉
NT2 フルトン - 1 号炉
NT2 フルトン - 2 号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 *a v r* (ユーリッヒ) 炉
NT2 *g a* (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉
NT2 *h t r* - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 *h t t r* (高温工学試験研究) 炉
NT2 *k a h t e r* 炉
NT2 *t h t r* - 3 0 0 炉
NT2 *v g* - 4 0 0 炉
NT2 *v g r* - 5 0 炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 *b e p o* 炉
NT1 *b g r r* 炉
NT1 *b i g r* 炉
NT1 *b r* - 1 号炉
NT1 *c p* (シカゴパイル) - 2 号炉
NT1 *e g c r* 炉
NT1 *f* - 1 炉
NT1 *g c r* (ガス冷却) 型炉
NT2 サン・ローラン - a 1 号炉
NT2 サン・ローラン - a 2 号炉
NT2 シノン - a 1 号炉
NT2 シノン - a 2 号炉
NT2 シノン - a 3 号炉
NT2 パンデロス - 1 号炉
NT2 ビュージェイ 1 号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリー - a 炉
NT3 コールダホール a - 1 号炉
NT3 コールダホール a - 2 号炉
NT3 コールダホール b - 3 号炉
NT3 コールダホール b - 4 号炉
NT3 サイズウェル - a 炉
NT3 ダンジネス - a 炉
NT3 チェペルクロス - 1 号炉
NT3 チェペルクロス - 2 号炉
NT3 チェペルクロス - 3 号炉
NT3 チェペルクロス - 4 号炉
NT3 トロースフィニド 1 号炉
NT3 ハンターストン - a 炉
NT3 バークレー 1 号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント - a 炉
NT3 ブラッドウェル - 1 号炉
NT3 ラティナー炉
NT3 東海第二 1 号機
NT2 *a g r* (改良型ガス冷却) 型炉
NT3 ウィンズケール *w a g r* 炉
NT3 コノーズ・キー - b 炉
NT3 ダンジネス - b 炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルブール炉
NT3 ハンターストン - b 炉
NT3 ヒンクリー・ポイント - b 炉
NT3 ヘイシャム - a 炉
NT3 ヘイシャム - b 炉
NT2 *g* - 1 号炉
NT2 *g* - 2 号炉

NT2 *g* - 3 号炉
NT1 *h e w* - 3 0 5 炉
NT1 *h n p f* (ハラム原子力発電施設) 炉
NT1 *h t l t r* 炉
NT1 *i e a* - *z p r* 炉
NT1 *i g r* 炉
NT1 *k u c a* (京都大学臨界実験集合体)
NT1 *m s r e* 炉
NT1 *n t r* 炉
NT1 *p c t r* 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT1 *r b* - 1 号炉
NT1 *s h c a* 炉
NT1 *s r* - 3 0 5 炉
NT1 *u h t r e x* 炉
NT1 *x l o* 炉

黒鉛実験炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE *i g r* 炉

黒鉛繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11
USE 炭素繊維

黒鉛低エネルギー実験炉

1993-11-08
USE グリープ炉

黒海

*BT1 海
RT ウクライナ
RT グルジア共和国
RT ドナウ川
RT ドニエプル (*dnieper*) 川
RT トルコ共和国
RT ブルガリア共和国
RT モルドバ共和国
RT ルーマニア (*romania*)

黒核模型

*BT1 原子核模型

黒砂

BT1 鉱物
BT1 砂
RT トール石
RT 磁鉄鉱
RT 閃ウラン鉱
RT 方トリウム石

黒色わい星 (黒色矮星)

*BT1 わい星 (矮星)

黒色腫

*BT1 皮膚悪性腫瘍

黒色被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
UF 黒クロム
BT1 被覆
NT1 黒ニッケル
RT 選択放射材料
RT 太陽光吸収装置

黒色頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-12-15
UF アントリム頁岩
UF デボン紀頁岩
*BT1 オイルシェール

RT チャタヌーガ累層
RT h y t o r tプロセス

黒人系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
UF アメリカの黒人
*BT1 少数派
RT 社会学

黒体放射

UF 宇宙黒体放射
SF 平均放射温度
*BT1 電磁放射線
RT プランクの放射公式
RT 熱放射
RT 放射率

黒炭

1991-09-25
*BT1 石炭
NT1 れき青炭（瀝青炭）
NT1 無煙炭

骨

USE 骨格

骨炎（放射線誘因）

USE 放射線骨壊死

骨芽細胞

USE 結合組織細胞

骨格

UF 骨
*BT1 器官
NT1 けい骨（脛骨）
NT1 外骨格
NT1 関節
NT1 脊椎
NT1 大腿骨
NT1 頭蓋骨
NT2 顎
RT 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 四肢

骨格化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 化石

骨格疾患

UF 骨疾患
UF 軟骨肉腫
BT1 疾病
NT1 クル病（rickets）
NT1 骨髄炎
NT1 骨粗鬆症
NT1 骨肉腫
NT1 脊椎炎
NT1 放射線骨壊死
RT リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
RT 関節
RT 骨格
RT 骨折
RT 骨組織

骨細胞

UF 骨細胞
*BT1 結合組織細胞
RT 骨髄
RT 骨髄細胞

RT 骨組織

骨細胞

USE 骨細胞

骨疾患

USE 骨格疾患

骨髄

*BT1 器官
*BT1 造血機能
*BT1 動物組織
RT 幹細胞
RT 形質細胞
RT 血液
RT 血球
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄細胞
RT 骨組織
RT 細網内皮系
RT 赤血球増加症
RT 柱骨
RT 白血病
RT 放射線症候群

骨髄炎

*BT1 骨格疾患
RT 骨組織

骨髄細胞

UF 巨核球
UF 赤芽球
*BT1 結合組織細胞
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄
RT 生物指標

骨髄性白血病

*BT1 白血病
RT フィラデルフィア染色体
RT 赤血球増加症

骨折

UF 破砕（骨）
*BT1 負傷
RT 骨格疾患
RT 骨密度

骨粗鬆症

*BT1 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 骨密度計

骨組織

UF 骨端（骨）
UF 骨内膜
UF 骨膜
*BT1 結合組織
NT1 枝角
NT1 柱骨
RT カルシウム
RT クル病（rickets）
RT リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
RT 骨格
RT 骨格疾患
RT 骨細胞
RT 骨髄
RT 骨髄炎

RT 骨粗鬆症
RT 骨肉腫
RT 骨密度
RT 骨密度計
RT 歯
RT 象牙質
RT 親骨性物質
RT 副甲状腺ホルモン
RT 副甲状腺機能亢進症
RT 放射線骨壊死

骨端（骨）

USE 骨組織

骨内膜

USE 骨組織

骨肉腫

*BT1 骨格疾患
*BT1 肉腫
RT 骨組織

骨盤

1999-04-06
BT1 体
RT ぼうこう（膀胱）
RT 雌性器
RT 生殖腺
RT 直腸

骨膜

USE 骨組織

骨密度

2013-11-13
BT1 ボディー構成
RT 骨格
RT 骨折
RT 骨粗鬆症
RT 骨組織
RT 骨密度計

骨密度計

*BT1 生物医学ラジオグラフィー
RT シンチスキャニング
RT 骨粗鬆症
RT 骨組織
RT 骨密度

込め物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
BT1 材料
RT グラウチング
RT ボーリング孔

昆虫

1996-07-08
UF カースト制度（昆虫）
UF 昆虫学
*BT1 節足動物門
NT1 カゲロウ目
NT1 鞘翅目
NT2 カブトムシ
NT3 コクヌストモドキ
NT3 ワタミハナゾウムシ
NT1 双翅目
NT2 ハエ
NT3 グロシナ属
NT3 タマネギバエ
NT3 ミバエ
NT4 ウリミバエ
NT5 オリーブミバエ
NT4 カリブミバエ

NT4 ショウジョウバエ
NT4 ミバエ科セラティティス属チ
チュウカイミバエ
NT3 ラセンウジバエ
NT2 蚊
NT1 直翅目
NT2 バッタ
NT3 トノサマバッタ
NT1 半翅目
NT2 アブラムシ
NT1 防翅目
NT2 ゴキブリ
NT1 膜翅目
NT2 アリ
NT2 スズメバチ
NT2 ミツバチ
NT1 鱗翅目
NT2 ガ
NT3 カイコ
NT3 ニカメイチュウ
NT3 ヒメハマキ
NT3 マイマイガ属マイマイガ
NT3 ワタノミムシ
RT さなぎ
RT フェロモン
RT リケッチア
RT 遺伝子制御
RT 育成
RT 化学受容器
RT 化学誘引剤
RT 寄生者
RT 昆虫分散
RT 殺虫剤
RT 疾病媒介動物
RT 大量飼育
RT 不妊男性技術
RT 放射線駆除
RT 有害生物駆除
RT 有害生物防除
RT 幼生
RT 粒害虫駆除

昆虫学

USE 昆虫

昆虫分散

UF 分散 (昆虫)
RT 挙動
RT 昆虫
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術

根

RT 経根吸収
RT 植物
RT 土

根拠

2000-04-12
USE 電気アース

根粒菌属

INIS: 1992-05-05; *ETDE*: 1986-01-24
*BT1 バクテリア
RT マメ科
RT 共生
RT 窒素固定

梱包

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-06-06
USE 詰め込み

梱包容器

RT 格納容器
RT 実装規約
RT 輸送

混合

CONFIGURATION MIXING でカバーされ
る概念には使用しない。
UF 混合
RT ミキサーセトラ
RT 拡散
RT 攪拌
RT 混合物
RT 通気
RT 溶解度
RT 乱れ

混合

USE 混合

混合スペクトル型炉

UF 高速混合スペクトル炉
UF *b r - 3 - v n* 号炉
BT1 原子炉
NT1 ブラウンフェリーー 1 号炉
NT1 ブラウンフェリーー 2 号炉
NT1 ブラウンフェリーー 3 号炉
NT1 *a c p r* (円形炉心パルス) 炉
NT1 *d i o r i t* 炉
NT1 *n s r r* (原子炉安全性研究) 炉
NT1 *o m r e* 炉
NT1 *r p t* 炉

混合マトリクス (小林・益川)

INIS: 1984-01-18; *ETDE*: 2002-03-28
USE 小林・益川行列

混合メディア

USE 混合溶剤

混合角

2015-11-27
NT1 ニュートリノ混合角
NT1 ワインバーグ角
RT 混合比

混合機

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-01-23
USE ミキサー

混合機能オキシダーゼ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-01-30
UF 混合機能オキシダーゼ系
*BT1 オキシゲナーゼ
RT アリール 4-モノオキシゲナーゼ
RT シトクロム
RT シトクロムオキシダーゼ
RT ミクロソーム

混合機能オキシダーゼ系

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-01-15
1981 年 1 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
USE 混合機能オキシダーゼ

混合酸化物燃料

INIS: 1980-04-02; *ETDE*: 1980-05-07
他の酸化物と混合した二酸化ウラン。重
要な場合には、酸化物を表すディスクリ
プタも用いる。。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス

混合酸化物燃料プラント

INIS: 1994-08-12; *ETDE*: 2002-03-28
USE 混合酸化物燃料加工プラント

混合酸化物燃料加工プラント

1994-08-12
1994 年 8 月まで、*MIXED OXIDE FUEL*
PLANT がこの概念を表現するために使用
された。
UF 混合酸化物燃料プラント
UF 酸化ウラン燃料プラント
*BT1 燃料成型加工施設

混合状態

2011-01-25
いくつかの純粋状態のブレンドに限定し
て記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 密度行列

混合炭化物燃料

INIS: 1982-09-21; *ETDE*: 1982-02-23
重要な場合には、特定の炭化物を表すデ
ィスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT コーラル再処理工場
RT 炭化ウラン
RT 炭化ブルトニウム

混合窒化物燃料

1988-10-10
ブルトニウム窒化物または他の窒化物と
混合した窒化ウラン。重要な場合には他
の窒化物を表すディスクリプタを用いよ
う。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス
RT 窒化ウラン
RT 窒化ブルトニウム

混合熱

UF 熱 (混合)
*BT1 エンタルピー
RT 溶解熱

混合燃焼

INIS: 1991-10-03; *ETDE*: 1981-10-24
USE 共燃焼

混合比

BT1 無次元数
RT エネルギー準位遷移
RT ニュートリノ振動
RT ワインバーグ角
RT 混合角
RT 多極
RT 多極子
RT 分岐比
RT 崩壊
RT 粒子生成

混合物

BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 均一混合物
NT2 溶液
NT3 プロセス解決
NT3 固溶体
NT3 高張液

NT3 浸出液
NT3 水溶液
NT3 等張液
NT3 燃料溶液
NT1 混合溶剤
NT1 二元混合物
RT 互換性
RT 混合

混合溶剤

UF 混合メディア
***BT1** 混合物
BT1 溶媒

混床式イオン交換器

***BT1** イオン交換材料

混成共鳴

BT1 共鳴

混成炉

核分裂と核融合プロセスを自己持続的に制御している装置。
RT ハイブリッドシステム
RT ロータス施設
RT 核融合中性子源施設
RT 原子炉
RT 熱核融合炉

混相流

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-03-11
同一流路または配管内の二種類以上の流体相の同時の流れ。
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT 液体の流れ

混入（遺伝子）

USE ハイブリッド形成法

混和機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
攪拌破砕および混合するために使用される装置。1994 年4 月まで*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
SEE ミキサー
SEE 研削盤

混和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 溶解度

混和性フェーズ置換え

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
UF 混和性氾濫
BT1 流体圧入法
NT1 マイクロエマルジョン攻法
NT1 二酸化炭素噴射
RT 石油
RT 増進回収法

混和性氾濫

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
USE 混和性フェーズ置換え

差分法

UF 粗メッシュ法
***BT1** 数値解
***BT1** 反復法
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数学
RT 節点展開法

RT 微分方程式
RT 有限要素法

査察

1996 年5 月まで、*SURVEILLANCE* は*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
UF 管理（検査）
SF 監視
NT1 供用期間中検査
NT1 立ち入り検査
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 確度
RT 勧告
RT 監査
RT 検証
RT 原子炉メンテナンス
RT 工業用 x 線撮影法
RT 校正
RT 材料試験
RT 仕様
RT 試験
RT 照射後試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 非破壊試験
RT 標本抽出
RT 評価
RT 品質管理
RT 保障措置
RT 放射線モニタリング
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面
RT 予防衛生

査定額

USE 料金

砂

1984 年8 月から1997 年2 月まで、*DUNES* は*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
SF 砂丘
NT1 オイルサンド
NT1 黒砂
RT コンクリート
RT リーフ
RT 沖積鉱床
RT 建築材料
RT 砂岩
RT 砂漠
RT 酸化ケイ素
RT 帯水層
RT 貯留岩
RT 土
RT 粘土

砂岩

UF シリカ質含有岩石
UF 緊密砂
***BT1** 堆積岩
NT1 硬砂岩
RT シルト岩
RT モンローズ石
RT 間隙水
RT 珪岩
RT 砂

砂丘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
サラサラの、風に飛ばされる顆粒状物質、通常は砂の低塚、リッジ、バンク、ま

たは丘。移動可能。1997 年2 月まで*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
SEE 砂

砂固結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
UF 固結（砂）
RT 抗井封印
RT 天然ガス井
RT 油井

砂鉱床

BT1 鉱床
RT 沖積鉱床

砂糖

USE サッカロース

砂漠

BT1 乾燥地
RT 気候
RT 砂
RT 砂漠化
RT 陸上生態系

砂漠化

2013-11-27
RT 砂漠

詐欺

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
BT1 犯罪

坐骨神経

***BT1** 神経
RT 脚

座屈（構造的）

USE 変形

座標

1975 年12 月から1997 年2 月まで、*AZIMUTH* は*ETDE* の有効なディスクリプタであった。
UF グリッド（座標）
UF 位置（光学）
UF 位置（無線）
SF 方位角
NT1 ハイレラーアースの座標
NT1 曲線座標
NT2 磁束座標
NT1 地磁気座標
NT1 直交座標
RT 位置演算子
RT 空間依存性
RT 計算格子
RT 実験室系
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 数学
RT 全地球測位システム
RT 太陽図

債権回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
RT 会計
RT 監査
RT 行政手続
RT 調達
RT 利率

催眠鎮静薬

UF 鎮静薬
***BT1** 中枢神経系抑制薬

NT1 クロルプロマジン
NT1 コデイン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 レセルピン
RT 睡眠
RT 精神安定薬
RT 鎮痛薬
RT 麻酔薬
RT 麻薬（narcotics）

再・突入
USE 再突入

再圧入
INIS: 1984-12-04; *ETDE*: 1976-07-07
USE 加圧

再加湿
INIS: 1975-08-22; *ETDE*: 1976-08-24
RT ドライアウト
RT ホットスポット
RT 伝熱
RT 表面

再活性化
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-11-25
SEE 再生

再帰関係
INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 2002-05-03
USE 帰納法的関係

再結合
電子の、正孔の、イオンの、基の、原子の、再結合。
UF 中和（物理的）
RT 電子捕獲
RT 放射線化学

再結合器
RT 原子炉冷却系
RT 水

再結晶
RT 結晶化
RT 焼きなまし
RT 熱処理
RT 粒子成長

再懸濁
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-05-07
USE 粒子再懸濁

再懸濁（粒子）
INIS: 1981-02-27; *ETDE*: 2002-05-03
USE 粒子再懸濁

再散乱
BT1 散乱
RT 核反応
RT 核反応速度論
RT 強い相互作用

再資源化
INIS: 1981-05-11; *ETDE*: 1975-11-11
RT エネルギー保存
RT スクラップ
RT マテリアルハンドリング
RT 資源回収
RT 資源保護
RT 熱核融合燃料
RT 廃棄物
RT 廃棄物処理

RT 廃棄物精油所
RT 廃油

再処理
1996-07-18
CARBOX PROCESS、*DAREX PROCESS*、*FLUOROX PROCESS*、*FLUREX PROCESS*、*HERMEX PROCESS*、*NEPTEX PROCESS*、*PROMEX PROCESS*、*RAHYD PROCESS*、*SULFEX PROCESS*、*THERMOX PROCESS* は、有効なディスクリプタであった。

UF カーボックスプロセス
UF サーモックスプロセス
UF サルフエクス法
UF ダレックスプロセス
UF フルレックスプロセス
UF プロメックスプロセス
UF ヘルメックスプロセス
UF 核不拡散型溶融塩／金属抽出
UF 再利用（核燃料）
UF 燃料再処理
UF *f l u o r o x*過程
UF *n e p t e x*過程
UF *r a h y d*プロセス
SF アルコプロセス
BT1 分離工程
NT1 アメックス法
NT1 シベックスプロセス
NT1 ジルフレクス法
NT1 セサミプロセス
NT1 ソレックス法
NT1 ダイアメックスプロセス
NT1 ダベックス法
NT1 タルスピーク法
NT1 ピューレックス法
NT1 フッ化物揮発法
NT1 ユーレックスプロセス
NT1 レドックス法
NT1 塩化物揮発法
NT1 高温化学処理
NT1 *a i r o x*（アトムックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）

NT1 *c s r e x*プロセス
NT1 *i o d o x*プロセス
NT1 *t r a m e x*法
NT1 *t r u e x*過程
RT クローズド燃料サイクル
RT ギル・ゲル法
RT バッカースドルフ再処理工場
RT プロセス制御
RT ユーロケミック（欧州核燃料再処理会社）
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 使用済燃料要素
RT 前処理工程
RT 帯域精製
RT 脱硝
RT 脱被覆加工
RT 燃料再処理工場
RT 燃料再処理総合プログラム
RT 溶媒抽出
RT *w a k*（カールスルーエ再処理工場）

再処理工場カールスルーエ
INIS: 1993-11-10; *ETDE*: 2002-05-24
USE *w a k*（カールスルーエ再処理工場）

再処理工場バックカースドルフ
INIS: 1993-11-10; *ETDE*: 2002-05-24
USE バッカースドルフ再処理工場

再生
1981-11-26
SF 再活性化
RT スターリングエンジン
RT 太陽熱エンジン
RT 熱貯蔵
RT 廃棄物処理
RT 粒子生成

再生可能エネルギー資源
INIS: 1981-02-27; *ETDE*: 1977-09-19
1978 年 12 月から 1996 年 5 月まで、*RENEWABLE RESOURCES* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF グリーン電力
SF 再生可能資源
BT1 エネルギー源
NT1 エネルギー作物
NT1 バイオマス
NT2 エネルギー作物
NT1 水力発電電力
NT1 太陽エネルギー
NT1 地熱エネルギー
NT1 潮力
NT1 波力
NT1 風力
NT1 流体動力電力
RT 植物
RT 適正技術
RT 米国合成燃料公社

再生可能資源
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-12-11
光合成によって生成された有機化合物もしくは光合成の産物由来の有機化合物で、植物または動物が作り出したもので人が利用するもの。1996 年 5 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE バイオマス
SEE 再生可能エネルギー資源
SEE 材料
SEE 資源
SEE 有機化合物

再生燃料電池
1992-05-20
***BT1** 燃料電池
NT1 酸化還元燃料電池
RT プロトン交換膜燃料電池

再生不良性貧血
USE 貧血症

再生（生物学的）
USE 生物学的再生

再装荷可能燃料集合体
2003-10-21
異なる交換可能な内部部品を備えたリング状要素で、交換可能部品の交換の後、さらに、運転のために炉心に再装荷可能。
BT1 燃料集合体

再注入
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-03-08
RT 液体廃棄物
RT 地中処分
RT 注入井

RT 廃棄物処分
RT 廃水

再突入

UF 再・突入
RT パラシュート
RT プラズマさや
RT ミサイル
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 空気力学
RT 融蝕

再突入ビークル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 宇宙船
RT ミサイル
RT 飛行試験

再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
SEE 太陽熱再発電

再販業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
UF 卸売業者
UF 卸売仕入人
UF 卸売販売人
BT1 販売業者
RT マーケット
RT 競争
RT 経済学
RT 産業
RT 民間営利部門

再利用 (核燃料)

2000-04-12
USE 再処理

再緑化

1976-07-16
以前の植生を剥奪された土地に、新しい植生の覆いを提供するプロセス。
RT グランドカバー
RT 開墾
RT 植物
RT 侵食防止
RT 森林減少
RT 土壌保全
RT 優勢種

最高事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29
USE 過渡過電力事故

最高粒子

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
量子数 T がゼロではない粒子。
*BT1 仮説粒子
NT1 t クォーク
NT2 t アンチクォーク
RT トッポニウム
RT ビューティ粒子
RT フレーバーモデル

最終需要部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
下記に示されたような特定のディスクリプタを見よ。
SEE 運輸部門
SEE 家庭部門
SEE 産業
SEE 民間営利部門

最終処理施設 **液体放射性廃棄物** **モホフ**
チェ
2012-11-27
モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設。
USE モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

最終貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-05-11
USE 廃棄物処分

最小化

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
BT1 最適化
RT 増強

最小自乗近似

*BT1 最尤法フィット
RT プロニイ法

最新化

INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-06-13
USE 改装

最大吸入量

UF $m i q$ (最大吸入量)
*BT1 安全基準
RT 吸入
RT 放射能

最大許容レベル

UF $m p l$ (最大許容レベル)
*BT1 安全基準
RT 放射能

最大許容活動

*BT1 安全基準
RT 活動レベル
RT 放射能

最大許容身体負荷量

UF $m p b b$ (最大許容身体負荷量)
*BT1 安全基準
RT 身体負荷量
RT 保持
RT 放射能

最大許容摂取

UF $m p i$ (多光子イオン化)
*BT1 安全基準
RT 摂取
RT 放射能

最大許容線量

UF $m p d$ (最大許容線量)
*BT1 安全基準
RT 最大許容被爆量
RT 線量限度
RT 放射線量

最大許容濃度

UF $m p c$ (最大許容濃度)
*BT1 安全基準

最大許容被爆量

UF $m p e$ (最大許容被爆量)
*BT1 安全基準
RT 最大許容線量
RT 積算線量
RT 放射線量

最大許容放射能汚染

UF $m a c$ (最大許容放射能汚染)
*BT1 安全基準
*BT1 放射能汚染規制
RT 放射能汚染

最大想定事故

2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 設計基準事故

最適化

1982 年 9 月から 1997 年 3 月まで、OPERATIONS RESEARCH は $E T D E$ の有効なディスクリプタであった。
SF オペレーションズ・リサーチ
NT1 最小化
RT パラメトリック分析
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 改修
RT 緩和措置
RT 規制理論
RT 計画
RT 計量経済学
RT 最適制御
RT 制御
RT 制御系
RT 線形計画法
RT 増強
RT 動的計画法
RT 非線形計画法
RT 変分法
RT $a l a r a$ (合理的に達成可能な限り低く)

最適技術

2013-08-28
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術利用
RT 適正技術

最適制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 制御
RT 最適化

最尤法フィット

*BT1 数値解
NT1 最小自乗近似
RT 確率
RT 統計学

塞栓

RT 血液循環
RT 血管
RT 血管疾患
RT 血流
RT 循環器疾患
RT 放射線塞栓形成法

彩層

*BT1 太陽大気
RT プラージュ
RT 光球
RT 太陽
RT 太陽フレア

採掘研究方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 脱硫

採掘道路

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
UF 道路 (採掘)
*BT1 トンネル
RT 坑道削進
RT 坑内採掘

採光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
UF 自然光
RT 照度
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 窓
RT 太陽放射
RT 天窓

採鉱

1996-01-24
NT1 オイルサンド採掘
NT1 オイルシェール採掘
NT1 オーガ採掘
NT1 坑内採掘
NT2 改良型採掘
NT2 後退式採掘
NT2 水平層採掘
NT2 短壁式採炭法
NT2 柱房式採炭法
NT2 長壁式採炭法
NT2 洞窟採掘
NT1 水力採鉱
NT1 石炭鉱業
NT1 溶解採鉱
NT1 露天採掘 (surface mining)
RT ウラン鉱石
RT クレーター爆発
RT ベルトコンベア
RT 岩ハネ
RT 岩盤力学
RT 掘削
RT 鉱山
RT 鉱車
RT 鉱石構成
RT 産業
RT 酸性鉱山排水
RT 資源調査
RT 切羽
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地中爆発
RT 地盤支保
RT 頭出しマシン
RT 爆発性破砕
RT 被覆岩
RT 立坑掘削

採石

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘 (surface mining)

採熱

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1975-08-19
UF 抽出 (熱)
RT 伝熱
RT 熱回収
RT 熱回収設備
RT 冷却
RT 冷却期間

栽培

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-12-22
RT 栽培技術
RT 作物
RT 農業

栽培技術

UF 耕作
UF 作付体系
UF 植物栽培
NT1 短期育成
NT1 養液栽培
RT 灌漑
RT 栽培
RT 作物
RT 耐乾燥性
RT 農業

栽培場 (バイオマス)

2013-04-29
USE バイオマス栽培場

歳差運動

NT1 ラーマー歳差運動
RT ジャイロスコープ
RT ミグマ装置
RT 回転
RT 軌道

災害

UF グローバルリスク
UF リスク
NT1 火災被害
NT1 健康被害
NT2 放射線障害
RT リスク評価
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全工学
RT 火災
RT 岩ハネ
RT 機能不全
RT 原子炉暴走
RT 広報活動
RT 事故
RT 信頼性
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害
RT 保険
RT 謀略妨害行為
RT 倫理的側面
RT 労災補償

災害

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1978-06-14
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨など。1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 事故
SEE 自然災害

災害保険

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-10-03
BT1 保険
RT 事故

災害補償 (労働者)

USE 労災補償

災害 (想定外の自然)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

砕岩

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1977-08-09
崩壊から直接得られるバラ材料 (岩片や有機粒子など)。
RT 環境物質
RT 生分解
RT 堆積物

砕氷船アルクチカ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

砕氷船シベリー炉

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE シベリー炉

砕氷船レーニン炉

USE レーニン炉

砕氷船レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

細菌病

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-01-12
UF パラチフス
*BT1 感染症
NT1 コレラ
NT1 ジフテリア
NT1 らい病
NT1 結核
NT1 腸チフス
NT1 破傷風
NT1 梅毒
NT1 淋病
RT バクテリア
RT レジオネラ・アニサ
RT レジオネラ菌
RT 抗生物質

細菌 (微生物)

USE 微生物

細胞リサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
酵母または他の微生物をリサイクルして生化学反応容器に戻す手法。1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 嫌気性消化
SEE 発酵

細胞化学

1999-03-26
*BT1 生化学
RT フォイルゲン法
RT 細胞学

細胞外空間

1999-10-11
BT1 空間
RT コンパートメント
RT 浮腫

細胞核

UF 核 (細胞)
BT1 細胞成分
NT1 核小体
RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 亜細胞分布

RT 核酸
RT 染色体

細胞学

BT1 生物学
RT 遺伝学
RT 細胞化学
RT 細胞学的技術
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 植物細胞
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞

細胞学的技術

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
NT1 バンド技術
NT1 染色体ソーティング
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 電子顕微鏡法

細胞形質転換

INIS: 1999-04-21; ETDE: 1985-11-19
NT1 発癌性形質転換
RT ウイルス性疾患

細胞殺滅

RT アポトーシス
RT 死

細胞質

BT1 細胞成分
RT プラスミド
RT ミトコンドリア
RT リボソーム

細胞小器官

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE 細胞成分

細胞成長抑制剤

USE 有糸分裂阻害薬

細胞成長（動物）

USE 成長
USE 動物細胞

細胞成分

1997-06-19
UF 亜細胞オルガネラ
UF 細胞小器官
NT1 ゴルジ複合体
NT1 フィコビリソーム
NT1 プラスミド
NT1 ミトコンドリア
NT1 リボゾーム
NT2 ミクロソーム
NT1 細胞核
NT2 核小体
NT1 細胞質
NT1 細胞壁
NT1 細胞膜
NT2 ミエリン
NT1 小胞体
NT2 筋質細網
NT1 微小管
NT1 葉緑体
RT リボソーム
RT 亜細胞分布
RT 細胞学
RT 細胞学的技術

RT 植物細胞
RT 食作用
RT 組織抽出物
RT 超遠心分離
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞
RT 翻訳後修飾

細胞成（植物）

USE 植物細胞
USE 成長

細胞増殖

UF 増殖（細胞）
RT クローン化
RT コンカナバリン a
RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 植物性赤血球凝集素
RT 成長因子
RT 生体内

細胞毒

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 有糸分裂阻害薬

細胞内消化

BT1 消化
RT 食作用
RT 動物細胞

細胞培養

UF 培養（細胞）
NT1 クローン細胞
NT1 同調培養
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン化
RT コロニー形成
RT メタン酸化細菌
RT 植物細胞
RT 生物工学
RT 組織培養
RT 動物細胞
RT 突然変異誘発要因選別
RT 培地
RT 発がん細胞
RT 微生物
RT 融合細胞
RT c h o細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）

細胞分化

RT アポトーシス
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子増幅
RT 血球新生
RT 個体発生
RT 成長因子

細胞分裂

NT1 減数分裂
NT1 有糸分裂
RT ミトーゲン
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 治癒
RT 性染色体不分離
RT 生体内
RT 配偶子形成

細胞分裂周期

RT コンカナバリン a

RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 同期化
RT 同調培養
RT d n a複製

細胞壁

UF 壁（細胞）
BT1 細胞成分
RT 細胞膜
RT 植物細胞

細胞膜

1999-04-21
SF 膜理論
BT1 細胞成分
BT1 膜
NT1 ミエリン
RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布
RT 細胞壁
RT 放射受容体測定
RT 膜透過孔

細胞流システム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-08-04
生物学的細胞試料からの個々の細胞流が、細胞学的物質のスクリーニングを可能にするチャンバを通して流れる流体流量装置。
UF フローサイトメーター
RT 細胞学
RT 細胞学的技術
RT 植物細胞
RT 染色体ソーティング
RT 動物細胞

細胞（バクテリア）

USE バクテリア

細胞（固定化）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
SEE 固定化細胞

細胞（植物）

USE 植物細胞

細胞（動物）

USE 動物細胞

細網細胞

USE 細網内皮系

細網内皮系

UF クッパー細胞
UF 細網細胞
*BT1 動物組織
RT ひ臓（脾臓）
RT マクロファージ
RT リンパ系
RT リンパ節
RT 肝臓
RT 結合組織
RT 骨髄
RT 食作用
RT 免疫系疾患

細流タイプコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
UF オープンフローコレクタ
UF トマソンコレクタ
*BT1 平板型太陽熱集熱器

細粒化

- UF 微細化（結晶粒）
- RT 熱処理
- RT 粒径
- RT 粒子成長

菜種

INIS: 2002-04-15; ETDE: 2002-03-26
USE アブラナ属

裁判沙汰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 訴訟

在庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE 目録

在来戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 戦争

材料

1997-06-19
下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。

- UF 成形材料
- SF 再生可能資源
- NT1 イオン交換材料
 - NT2 液体イオン交換器
- NT2 混床式イオン交換器
- NT2 無機イオン交換体
 - NT3 ゼオライト、沸石
 - NT4 クリノブチロライト、クライノタイロ沸石
 - NT4 ヒューランダイト、輝沸石
 - NT4 フォージャサイト、フォージヤス沸石
 - NT4 モルデナイト、モルデン沸石
 - NT4 ワイラカイト
 - NT4 濁沸石
- NT3 パーミキュライト、苦土蛭石
- NT3 ベントナイト
- NT3 ムル石
- NT3 モンモリロナイト
- NT2 有機イオン交換体
 - NT3 ポリスチレン-dvb
- NT1 ウェザーストリップ
- NT1 シーリング材
- NT1 ドープ物質
- NT1 ナノ材料
 - NT2 ナノ複合材料
- NT1 マトリクス材
- NT1 メタマテリアル
- NT1 レーザー材料
- NT1 外科器具
- NT1 核分裂性物質
 - NT2 核分裂性物質
- NT1 環境物質
- NT1 強化材
 - NT2 強化プラスチック
 - NT2 鉄筋コンクリート
- NT1 月物質
- NT1 建築材料
 - NT2 アドビレンガ
 - NT2 コンクリート
 - NT3 プレストレストコンクリート
 - NT3 鉄筋コンクリート
 - NT2 コンクリートブロック
 - NT2 セメント
 - NT3 ボルトランドセメント
 - NT3 石こうセメント

- NT2 レンガ
- NT1 原子炉材料
 - NT2 核毒物
 - NT3 可燃性毒物
 - NT3 可溶性毒物
 - NT3 核分裂生成毒物
 - NT2 核燃料
 - NT3 液体金属燃料
 - NT3 合金核燃料
 - NT4 ウラン・モリブデン燃料
 - NT3 混合酸化物燃料
 - NT3 混合炭化物燃料
 - NT3 混合窒化物燃料
 - NT3 使用済燃料
 - NT3 事故耐性核燃料
 - NT3 燃料溶液
 - NT3 分散型核燃料
 - NT3 変性燃料
 - NT3 熔融塩燃料（molten salt fuels）
- NT1 原料
 - NT2 化学資源
- NT1 光色材料
- NT1 合成物質
 - NT2 プラスチック
 - NT3 アラミド
 - NT3 テドラー
 - NT3 テフロン
 - NT3 ナイロン
 - NT3 パースペックス
 - NT3 プレクシングラス
 - NT3 ベークライト
 - NT3 ポリウレタン
 - NT4 ハロセイン
 - NT3 ポリスチレン
 - NT3 ホルムバール
 - NT3 マイラー
 - NT3 ルサイト
 - NT3 強化プラスチック
 - NT3 熱可塑性
 - NT2 合成岩石
- NT1 込め物
- NT1 磁性材料
 - NT2 フェリ磁性物質
 - NT3 フェライト
 - NT2 強磁性物質
 - NT2 反強磁性体材料
- NT1 遮蔽材
- NT1 焼結材料
 - NT2 焼結アルミニウム粉
- NT1 親物質
- NT1 生物学的物質
 - NT2 樹液
 - NT2 森林堆積有機物
 - NT2 生物学的廃棄物
 - NT3 下水汚泥
 - NT3 汗
 - NT3 尿
 - NT3 糞便
 - NT3 有機質肥料
- NT2 組織抽出物
- NT2 体液
 - NT3 リンパ
 - NT3 胃酸
 - NT3 汗
 - NT3 牛乳
 - NT3 血液
 - NT4 血しょう
 - NT5 血清
- NT4 血球
- NT5 血小板

- NT5 赤血球
- NT6 網赤血球
- NT5 白血球
 - NT6 ナチュラルキラー細胞
 - NT6 リンパ球
 - NT6 好塩基性
 - NT6 好酸性白血球
 - NT6 好中球
 - NT6 単球
- NT3 唾液
- NT3 胆汁
- NT3 尿
- NT3 脳脊髄液
- NT3 羊水
- NT1 組織等価物質
- NT1 相転移材料
- NT1 多孔性材料
- NT1 耐熱材
 - NT2 耐熱合金
 - NT3 インコロイ 9 0 1
 - NT3 ウディメット合金
 - NT4 ウディメット 5 0 0
 - NT4 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
 - NT5 ウディメット 7 0 0
 - NT3 エンデュール
 - NT3 トペテ
 - NT3 トリバロイ 8 0 0
 - NT3 レネイ 8 0
 - NT3 レネイ 9 5
 - NT3 鋼-c r 1 6 n i
 - NT3 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
 - NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
 - NT3 鋼-c r 1 2
 - NT4 ステンレス鋼-4 0 3
 - NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v
 - NT3 鋼-c r 1 2 m o v
 - NT4 合金-h t - 9
 - NT3 鋼-c r 1 3
 - NT4 ステンレス鋼-4 1 0
 - NT3 鋼-c r 1 3 a l
 - NT4 ステンレス鋼-4 0 5
 - NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
 - NT3 鋼-c r 1 6
 - NT4 ステンレス鋼-4 3 0
 - NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
 - NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
 - NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
 - NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
 - NT4 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
 - NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
 - NT4 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
 - NT3 鋼-c r 1 7 m o
 - NT4 ステンレス鋼-4 4 0
 - NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
 - NT4 ステンレス鋼-3 1 6
 - NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
 - NT4 ステンレス鋼-3 1 6 l
 - NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
 - NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
 - NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3

NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT3 鋼-c r 17 n i 7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-c r 18 n i 10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-c r 18 n i 11
NT4 鋼-x6 c r n i 18 11
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT4 ステンレス鋼-347
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-c r 18 n i 12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT3 鋼-c r 18 n i 8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-c r 18 n i 9
NT4 ステンレス鋼-302
NT3 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT3 鋼-c r 19 n i 10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-c r 19 n i 10-1
NT4 ステンレス鋼-3041
NT3 鋼-c r 20 n i 11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-c r 20 n i 11-1
NT4 ステンレス鋼-3081
NT3 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-c r 23 n i 14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309 s
NT3 鋼-c r 23 n i 18
NT3 鋼-c r 25
NT4 ステンレス鋼-446
NT3 鋼-c r 25 n i 20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-h k-40
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-n i 25 c r 20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-n i m o c r
NT3 合金-n i 51 c r 48
NT4 インコネル671
NT3 合金-n i 59 c r 30 f e 9
NT4 インコネル690
NT3 合金-n i 60 c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
NT4 合金-i n-100
NT3 合金-n i 62 c r 16 m o 15 f e 3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-c o 36 c r 22 n i 22 w 15 f e 3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-c o 60 c r 30 w 4
NT4 ステライト6
NT3 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-h s-25

NT3 合金-d-979
NT3 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-f e 44 n i 33 c r 21
NT4 インコロイ800 h
NT3 合金-m o 99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-t z m
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-n i 41 f e 40 c r 16 n b 3
NT4 インコネル706
NT3 合金-n i 43 f e 30 c r 22 m o 3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-n i 46 c r 23 c o 19 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n-939
NT3 合金-n i 50 c o 20 c r 15 a l 5 m o 5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-n i 50 c r 22 f e 18 m o 9
NT4 ハステロイ x r
NT3 合金-n i 50 m o 32 c r 15 s i 3
NT3 合金-n i 59 c r 20 c o 17 t i 2
NT3 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n-738
NT3 合金-n i 61 c r 22 m o 9 n b 4 f e 3
NT4 インコネル625
NT3 合金-n i 65 c r 25 m o 10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-n i 73 c r 15 f e 7 t i 3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-n i 73 c r 20 m n 3 n b 3
NT4 インコネル82
NT3 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-n i 77 c r 20 t i 2
NT3 合金-n t 25 a 5
NT3 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT4 ニモニック p e 16
NT3 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT4 インコネル718
NT3 合金-n i 54 c r 22 c o 13 m o 9
NT4 インコネル617

NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT4 レネイ41
NT3 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-n i 60 f e 24 c r 16
NT4 ニクロム
NT3 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r-8
NT3 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT4 インコネル600
NT3 合金-r a-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 合金-z r 97 n b 3
NT3 合金-z r 98 s n-2
NT4 ジルカロイ2
NT3 合金-z r 98 s n-4
NT4 ジルカロイ4
NT1 炭素質材料
NT2 れき青質材料(瀝青質材料)
NT3 オイルサンド
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 ケローゲン
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭(瀝青炭)
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩(灯油頁岩)
NT4 燭炭
NT1 注封材料
NT1 同位体濃縮物質
NT2 濃縮ウラン
NT3 高濃縮ウラン
NT3 中等度濃縮ウラン
NT3 低濃縮ウラン
NT1 熱核融合炉材料
NT1 熱電材料
NT1 半導体材料
NT2 磁性半導体
NT2 有機半導体
NT2 n型伝導
NT2 p型導体
NT1 風防材料
NT1 複合材料
NT2 グラスファイバー
NT2 サーマット
NT3 t d ニッケル
NT3 t d ニッケルクロム
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 超伝導合成物
NT2 鉄筋コンクリート
NT2 木材プラスチック複合体

NT2 c p c (コンクリート・プラスチック合成物)
NT1 放射性物質
NT2 核分裂生成物
NT2 自然起源放射性物質
NT2 放射性医薬品
NT2 放射性鉱物
NT3 ウラン鉱物
NT4 ウラノフェン
NT4 ウラントール石
NT4 ウラン黒
NT4 エカナイト
NT4 エルスウォールサイト
NT4 カーシュハイマライト
NT4 カールライト
NT4 ガスタン石
NT4 カルノー石
NT4 ギレミナイト
NT4 クラーク石
NT4 コフィン石
NT4 コンブレイナサイト
NT4 サブガライト
NT4 シューパイト
NT4 ジャルマイト
NT4 スクロドフスカ石
NT4 センギーライト
NT4 ソディ石
NT4 ダビイド石
NT4 チューコライト
NT4 ツヤムン石
NT4 ディデリカイト
NT4 トーバーナイト (リン銅ウラン鉱)
NT4 ナトロオツナイト
NT4 ノバセカイト
NT4 ハイシリヒ石
NT4 パセット石
NT4 パラ・シェップ石
NT4 ハリモンド石
NT4 ビリータイト
NT4 フェルガナ石
NT4 フォルマリール石
NT4 ブランネル石
NT4 ベクレル石
NT4 ベスプ石
NT4 マッキントシュ石
NT4 ムラサキウラン鉱
NT4 モクテツマ石
NT4 モンローズ石
NT4 ラウブ石
NT4 ランキル石
NT4 ロドクニカイト
NT4 人形石
NT4 閃ウラン鉱
NT5 ブレグガー鉱
NT5 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT4 燐灰ウラン石
NT4 燐苦土ウラン石
NT3 カイノス石
NT3 コルブサイト
NT3 トリウム鉱物
NT4 ウラントール石
NT4 エカナイト
NT4 チューコライト
NT4 トール石
NT5 ジニンジャイト
NT4 パスネス石

NT4 ブランネル石
NT4 フレヤ石
NT4 マイトランダイト
NT4 マッキントシュ石
NT4 モナズ石
NT4 リンドツク石
NT4 ロドクニカイト
NT4 褐簾石
NT4 水トリウム石
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT3 パスコ石
NT3 バデレー石
NT3 フェルスマイト
NT3 メラノバナダイト
NT3 金紅石
NT2 放射性廃棄物
NT3 アルファ汚染廃棄物
NT3 か焼廃棄物 (煅焼廃棄物)
NT3 高レベル放射性廃棄物
NT3 中レベル放射性廃棄物
NT3 低レベル放射性廃棄物
NT3 廃棄物形態
NT3 放射性流出物
NT1 有害物質
NT2 毒性材料
NT3 毒素
NT4 マイコトキシン
NT5 アフラトキシン
NT4 菌体内毒素
NT1 誘電材料
NT2 エレクトレット
NT2 強誘電性物質
NT2 反強誘電材料
NT1 粒状体
RT マテリアルハンドリング
RT 材料せん孔
RT 材料加工
RT 材料試験
RT 相互交換可能性
RT 物質収支

材料せん孔

UF せん孔 (材料)
BT1 機械加工
NT1 レーザードリル
NT1 削岩
RT ドリルビット
RT 材料
RT 地下ペネトレーター

材料バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、*DEFORMATION* もしくは *FAILURES* を見よ。

BT1 バックリング

材料加工

金属加工と非金属加工。

UF 加工 (材料)
UF 成形 (材料)
BT1 製作
NT1 スウェージング
NT1 圧延
NT1 圧縮成型
NT2 ホットプレス法
NT2 常温圧縮成形
NT1 延伸
NT1 押出し加工

NT2 共押出法
NT1 加工熱処理
NT1 磁気成形
NT1 鍛造
NT1 熱間加工
NT1 爆発成形法
NT1 被覆加工
NT1 冷間加工
NT2 ショットピーニング
RT 機械加工
RT 材料
RT 成形
RT 鑄造
RT 変形

材料鉱物政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
1995 年1 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
SEE 法律

材料試験

UF 試験 (材料)
BT1 試験
NT1 押込試験
NT1 機械試験
NT2 衝撃試験
NT3 シャルピー試験
NT1 破壊試験
NT2 シャルピー試験
NT1 非破壊試験
NT2 液体浸透探傷検査
NT2 音響試験
NT3 音響探傷試験
NT3 超音波探傷検査
NT2 過流探傷検査
NT3 渦電流探傷検査
NT2 工業用 x 線撮影法
NT3 ガンマ線ラジオグラフィ
NT4 ガンマ線燃料走査
NT3 ベータ線ラジオグラフィ
NT3 中性子ラジオグラフィ
NT3 陽子線ラジオグラフィ
NT3 x 線透視法
NT2 磁粉探傷試験
NT2 電気系試験
NT2 放射減衰試験
NT2 冷熱試験
NT3 凍結試験
RT エマネーション法
RT セラミック組織学
RT 応力
RT 金属組織学
RT 光弾性
RT 査察
RT 材料
RT 品質管理
RT 腐食
RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
RT s - n 線図

材料試験型炉

放射性環境での材料や機器の特性を試験。

*BT1 照射炉
NT1 オシリス炉
NT1 グリープ炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ディドー炉

NT1	トリガー1型ハンフォード炉
NT1	ブルート炉
NT1	ヘクター炉
NT1	マーリン炉
NT1	モンダレーe1-3号炉
NT1	台湾研究用原子炉
NT1	a t r 炉
NT1	b r -2号炉
NT1	c p (シカゴパイル) -2号炉
NT1	d m t r 炉
NT1	d r -3号炉
NT1	e w g -1号炉
NT1	f r g -2号炉
NT1	f r j -2号炉
NT1	g a シオアベッシー.炉
NT1	h a n a r o (先進的高中性子束) 炉
NT1	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT1	h f r (高中性子束) 炉
NT1	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1	h w c t r 炉
NT1	h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT1	i g r 炉
NT1	i v v -2m炉
NT1	j m t r (材料試験) 炉
NT1	j r r -3号改造炉
NT1	j r r -3号炉
NT1	k s t r 炉
NT1	l p r 炉
NT1	m t r (材料試験) 炉
NT1	n b s r 炉
NT1	n r x 炉
NT1	p b r 炉
NT1	r -2号炉
NT1	r v -1号炉
NT1	s m -2号炉
NT1	w r -1号炉
NT1	w w r -m-キエフ炉
NT1	w w r -m-レニングラード炉

材料試験炉

USE j m t r (材料試験) 炉

材料試験炉アイダホ

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE m t r (材料試験) 炉

材料試験炉日本

1993-11-09

USE j m t r (材料試験) 炉

材料処理炉

望ましい特性の変化を得るために生産物質に定常照射する。

*BT1 照射炉

材料 (ドーブ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE ドーブ物質

材料 (建築)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 建築材料

材料 (磁性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 磁性材料

材料 (遮蔽)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 遮蔽材

材料 (多孔性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 多孔性材料

材料 (半導体)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 半導体材料

材料 (反強磁性体)

2000-04-12

USE 反強磁性体材料

材料 (反強誘電)

2000-04-12

USE 反強誘電材料

材料 (複合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 複合材料

材料 (補強)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 強化材

材料 (誘電)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 誘電材料

財産権

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11

RT 所有権

RT 水利権

RT 法的側面

RT 免許 (licenses)

RT 立地承認

財政的援助

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-12-17

1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 資金調達

財政的管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 計画管理

財務データ

1992-09-01

データフラッキング時のリテラリーインジケータの*N*と組み合わせた場合に限定。

UF 資産

SF 借り方

SF 貸し方

*BT1 数値データ

RT 経済学

RT 原子炉免許

RT 予算

埼玉サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

USE i p c rサイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

埼玉調律重イオン線型加速器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

作付体系

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

USE 栽培技術

作物

NT1 エネルギー作物

RT グランドカバー

RT サトウキビ

RT タバコ

RT バイオマス栽培場

RT 果実

RT 穀類

RT 栽培

RT 栽培技術

RT 収穫

RT 春化处理

RT 食品

RT 土壤保全

RT 農業

RT 野菜

RT 養液栽培

作用積分

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-04-11

正規結合した座標に関するシステムの一一般化運動量の積分の合計と等しい配置空間で、システムの軌道に関連した積分。

BT1 積分

RT 場の理論

RT 力学

削岩

UF せん孔 (岩石)

**BT1* 材料せん孔

BT1 穿孔

RT さく井

RT スパークドリル

RT ドリル

RT ボーリング孔

RT 回転ドリル

RT 回転掘削

RT 地下ベネトレーター

削除 (染色体)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

削磨

RT 研摩材

RT 浸食

RT 摩耗

柵

2006-06-27

BT1 物理的防護装置

RT 人間侵入

RT 生物侵入

索引

文献全体が索引である文献に付与すべきである。

BT1 ドキュメントタイプ

RT ディレクトリ

RT 情報検索

錯化剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

USE キレート剤

錯滴定

RT 複合体

撮像管

1996-07-08

1996年7月まで、ICONOSCOPES およびORTHICONS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF アイコノスコープ

UF オルシコン

BT1 イメージ管

NT1 ビジコン
RT テレビジョン

殺菌

***BT1** 食品加工
NT1 放射線照射殺菌
RT 保存
RT 滅菌

殺菌剤

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1980-03-04
微生物を破壊する薬剤。
UF 滅菌剤
NT1 除菌剤
NT1 消毒剤
RT バクテリア
RT 抗生物質
RT 伝染性
RT 滅菌

殺菌薬

BT1 農薬
NT1 シクロヘキシミド
RT 菌類
RT 菌類病

殺虫剤

BT1 農薬
NT1 アルドリン
NT1 ケボン
NT1 ディルドリン
NT1 パラチオン
NT1 マラチオン
NT1 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

RT 昆虫

雑音

NT1 バックグラウンドノイズ
NT1 温度雑音
NT1 地面振動
NT1 電波雑音
NT2 ホイッスラー電波
NT2 空電
RT ゆらぎ
RT 水蒸気マフラ
RT 騒音公害
RT 騒音公害制御
RT 騒音公害低減
RT s n比

雑音温度計

1978-11-24
熱雑音のナイキスト定理に基づく操作。
***BT1** 温度計
***BT1** 炉内機器
RT 温度測定

雑音量計

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1983-08-25
BT1 測定器
RT 音響測定
RT 騒音公害

雑音 (原子炉)

USE 炉雑音

雑穀

***BT1** 穀類

雑種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 犬

雑草

BT1 植物
RT イネ科
RT 除草剤

三フッ化ホウ素計数管

***BT1** 中性子検出器
***BT1** 比例計数管
RT 減速探知器

三角形形状

BT1 配置

三極真空管

BT1 電子管

三元合金系

BT1 合金系

三酸化ウラン

***BT1** 酸化ウラン

三酸化硫黄

1992-05-22
***BT1** 酸化硫黄

三次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
USE 増進回収法

三次元計算

UF 計算 (3次元)
UF 3次元計算
RT 随伴差分法
RT 数学
RT 多次元計算
RT 大循環モデル

三次冷却材ループ

2018-03-19
USE 三次冷却材回路

三次冷却材回路

2018-03-19
UF 三次冷却材ループ
***BT1** 原子炉冷却系

三斜晶格子

***BT1** 3次元格子

三重項

BT1 多重項

三重水素化

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1991-03-07
***BT1** トリチウム化合物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 三重水素化リチウム
NT1 重水素三重水素化
NT1 水素三重水素化

三重水素化リチウム

1976-02-05
***BT1** 三重水素化
***BT1** 水素化リチウム

三重水素化合物

USE トリチウム化合物

三重中性子

***BT1** 多重中性子

三重点

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-07-08
物質の固体相、液体相、気相がお互いに平衡して共存する温度と圧力。
RT 状態図
RT 相転移

三重陽子

2000-03-29
SEE トリトン
SEE ヨーロッパイモリ (triturus)

三疊紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
***BT1** 中生代

三層ガラス板

2013-01-02
熱ロスを少なくするため、窓ガラスや太陽光集光パネルに使用される3層ガラス板 (他の物質の場合も含む)。各々のガラス板間にある静止空気が有効な絶縁体として機能する。
SF 断熱ガラス
RT カバー
RT ガラス
RT 窓
RT 風防材料
RT 複層ガラス

三体核分裂

***BT1** 核分裂

三体問題

BT1 多体問題
RT エフィモフ効果
RT ファデーエフ方程式

三大学メゾン研究施設

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-05-23
USE t r i u m fサイクロトロン

三方晶系格子

UF 菱面体格子
***BT1** 3次元格子

三粒子

USE クォーク

山

1996-06-26
1996年6月まで、CARRIZO MOUNTAINSはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF カリッツォ山脈
NT1 アパラチア山脈
NT2 アディロンダック山地
NT1 アペニン山脈
NT1 アルプス山脈
NT1 アンデス山脈
NT1 ウィットウオータスランド
NT1 ウラル山脈
NT1 カスケード山脈
NT2 セント・ヘレンズ山
NT2 フッド山
NT2 ベーカー山
NT1 コロラド高原
NT1 サンバーナディオ山脈
NT1 ジェメズ山脈
NT1 シエラネバダ・コロラド

NT1 ヒマラヤ山脈
NT1 ユッカマウンテン
NT1 ロッキー山脈
RT 峡谷
RT 造山運動
RT 谷
RT 氷冠
RT 複雑地勢

山口ポテンシャル

UF 山口非局所ポテンシャル
***BT1** 核子・核子ポテンシャル
RT 核子

山口非局所ポテンシャル

USE 山口ポテンシャル

山東ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r - s d (山東) 炉

散逸率

BT1 無次元数
RT エネルギー損失
RT 熱損失

散布図

多次元データを2次元投影。
***BT1** ダイアグラム
NT1 アーガンド図
NT1 ダリッツプロット
NT1 プリズムプロット

散漫散乱

2002-11-21
強度なブラッグ反射の周囲に現れるハローや縞が示す逆格子空間における無秩序な回折広がり。
***BT1** 回折
RT ブラッグ反射
RT 弾性散乱
RT 中性子回折
RT 電子線回折
RT 非干渉性散乱
RT x線回折

散乱

1996-07-18
1997年3月まで、KHURI REPRESENTATION およびHAYWOOD MODEL はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1996年8月まで、ZEMACH-GLAUBER FORMALISM はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF クーリ表示
SF ツェマツハ・グラウバー形式
NT1 干渉性散乱
NT2 ブリュアン効果
NT2 レイリー散乱
NT2 回折
NT3 原子ビーム回折
NT3 散漫散乱
NT3 中性子回折
NT3 電子線回折
NT3 x線回折
NT1 近接散乱
NT1 後方散乱
NT1 光散乱
NT1 再散乱
NT1 準弾性散乱
NT1 小角散乱
NT1 多重散乱

NT1 弾性散乱
NT2 ウィグナー散乱
NT2 クーロン散乱
NT2 コンプトン効果
NT2 パーバ散乱
NT2 ポテンシャル散乱
NT2 メルレル散乱
NT2 モット散乱
NT2 ラザフォード散乱
NT1 非干渉性散乱
NT1 非弾性散乱
NT2 デルブリュック散乱
NT2 トムソン散乱
NT2 共鳴散乱
NT2 深非弾性散乱
RT イオン散乱分析
RT インパルス近似
RT グラウバー理論
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT しきいエネルギー
RT ターゲット
RT ビルドアップ
RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
RT ブリンクマン・クラマース近似
RT ボルン・オッペンハイマー近似
RT ボルン近似
RT ヨスト関数
RT ラマン効果
RT ランダウカーブ
RT レーン・ロブソン理論
RT レビンソンの定理
RT 位相のずれ
RT 陰影効果
RT 核反応
RT 逆散乱問題
RT 共謀関係
RT 共鳴グループ方法
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 高エネルギー限界
RT 散乱径
RT 散乱振幅
RT 四元運動量移行
RT 実験室系
RT 遮蔽
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 衝突
RT 衝突パラメータ
RT 詳細釣り合いの原理
RT 摂動論
RT 相互作用
RT 断熱近似
RT 低エネルギー限界
RT 透熱近似
RT 二体衝突方法
RT 入射角 (incidence angle)
RT 半古典論近似
RT 部分波
RT 分極非対称比
RT 分光学因子
RT 分散関係
RT 放射散乱分析
RT 迷光放射
RT 輸送理論
RT 有効測定範囲理論
RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)
RT f s c 近似
RT s 行列
RT w k b 近似

散乱径

1999-07-20
***BT1** 長さ
RT 散乱

散乱振幅

BT1 振幅
RT アーガンド図
RT アイコナル近似
RT ベネチアーノ模型
RT レッジ極
RT 交差対称性
RT 散乱
RT 準ポテンシャル方程式
RT 線吸収模型
RT 特異点
RT 二元性
RT 部分波
RT 分散関係
RT a b f s t 方程式
RT s 行列

散乱日射

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1979-10-23
大気横断中に散乱や反射された太陽放射。
***BT1** 太陽束
***BT1** 太陽放射
RT インソレーション
RT 光散乱
RT 直達日射

産科

USE 婦人科学

産業

1979年9月から1997年3月まで、INDUSTRIAL PARKS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 工業部門
SF 工業団地
SF 最終需要部門
NT1 オイルサンド産業
NT1 オイルシェール産業
NT1 ガラス産業
NT1 ゴム工業
NT1 セメント工業
NT1 プラスチック産業
NT1 飲料産業
NT1 化学工業
NT1 家具工業
NT1 金属工業
NT1 建築工業
NT1 原子力産業
NT1 航空宇宙産業
NT1 鋳工業
NT1 合成燃料産業
NT1 自動車産業
NT1 出版印刷業
NT1 食品産業
NT2 食肉産業
NT2 乳業
NT1 水産業
NT1 製糖工業
NT1 石炭産業
NT1 石油産業
NT2 l p g (液化石油ガス) 産業
NT1 繊維工業
NT1 太陽熱産業
NT1 地熱産業
NT1 天然ガス産業

NT2 液化天然ガス工業

NT1 電力事業

NT1 肥料工業

NT1 風力産業

NT1 木材製品製造業

NT2 製紙業

NT1 窯業

RT テクノロジーアセスメント

RT ビジネス

RT 観光

RT 技術移転

RT 技術的影響

RT 技術利用

RT 経済発展

RT 工業プラント

RT 工業建築物

RT 合併事業

RT 再販業者

RT 採鉱

RT 商業化

RT 小規模事業者

RT 小売業者

RT 水素ベース経済

RT 水平企業結合

RT 製造

RT 製造業者

RT 燃料再処理工場

RT 発展途上国

RT 販売業者

RT 副産物

RT 労使関係

RT ifiec（国際産業エネルギー消費者連合）

産業医学

BT1 医学

RT 個人

RT 事故

RT 職業病

RT 放射線防護（radiation protection）

RT 労働安全

RT 労働条件

産業関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 労使関係

産業廃棄物

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-10-01

UF 都市廃棄物（産業）

SF 放出（産業）

BT1 廃棄物

NT1 パルプ廃液

RT スクラップ

RT スクラップ金属

RT 液体廃棄物

RT 汚染物質

RT 化学廃棄物

RT 化学流出物

RT 気体廃棄物

RT 固体廃棄物

RT 廃棄物固形燃料

RT 排出税

RT 排出量取引

RT 有機性廃棄物

産業連関分析

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1978-04-06

経済分析の一種。1999 年 1 月まで、ECONOMIC ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。

SF オペレーションズ・リサーチ

*BT1 経済分析

RT エネルギー分析

RT 経済機構

RT 地域分析

RT 発展途上国

酸ハロゲン化物

2000-04-12

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE カルボン酸

USE ハロゲン化物

酸ヨウ化物

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 オキシハロゲン化物

*BT1 ヨウ素化合物

RT ヨウ化物

RT 酸化ヨウ素

RT 酸化物

酸化

UF 不均化

BT1 化学反応

NT1 ばい焼

NT1 燃焼

NT2 パルス燃焼

NT2 逆燃焼

NT2 共燃焼

NT2 原位置燃焼

NT2 自然燃焼

NT2 石炭酸素燃焼プロセス

NT2 多段燃焼

NT2 流動層燃焼

RT アノキシア

RT セサミプロセス

RT パイオリアクター

RT 還元

RT 酸化還元酵素

RT 酸化還元電位

RT 酸化還元反応（redox reactions）

RT 酸化剤

RT 酸化防止剤

RT 湿式酸化過程

RT 腐食

RT 腐食生成物

RT 硫黄菌属酸化細菌

RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

RT 硫酸化

酸化アクチニウム

1997-01-28

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウム化合物

*BT1 酸化物

酸化アメリカシウム

*BT1 アメリカシウム化合物

*BT1 酸化物

酸化アルミニウム

UF アルミナ

UF イットリウムアルミニウムガーネット

UF サイアロン

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 酸化物

RT アルミン酸塩

RT コランダム

RT スピネル

RT ホーランド石

RT 金緑石

RT 酸化鋇物

RT 統合型原位置処理

酸化アンチモン

BT1 アンチモン化合物

*BT1 酸化物

RT アンチモン酸塩

酸化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 酸化物

酸化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 酸化物

NT1 合金－ i n－ 8 5 3

酸化イリジウム

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ウラン

1996-11-13

*BT1 ウラン化合物

*BT1 酸化物

NT1 三酸化ウラン

NT1 二酸化ウラン

NT1 八酸化三ウラン

RT ウラン鉱物

RT ウラン黒

RT エルスウォールサイト

RT カーシュハイマライト

RT カールライト

RT ギレミナイト

RT クラーク石

RT コンブレイナサイト

RT シェーパイト

RT センギーライト

RT ツヤムン石

RT ノバセカイト

RT ハイニリヒ石

RT バラ・シェップ石

RT ハリモンド石

RT ビリータイト

RT フェルガナ石

RT フォルマリール石

RT ブランネル石

RT ベクレル石

RT ムラサキウラン鉱

RT モクテツマ石

RT ラウブ石

RT ロドクニカイト

RT 酸化鋇物

RT 苗木石

RT 方トリウム石

酸化ウラン燃料プラント

USE 混合酸化物燃料加工プラント

酸化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 酸化物

酸化オスミウム

*BT1 オスミウム化合物

*BT1 酸化物

酸化カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 酸化物

酸化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 酸化物

RT クラーク石

RT 酸化鉍物

酸化ガリウム

BT1 ガリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化カルシウム

1996-07-08

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 酸化物

RT エルスウォールサイト

RT ジルコノライト

RT ツヤムン石

RT パスコ石

RT ベクレル石

RT ペロプスカイト

RT メラノバナダイト

RT ラウブ石

RT 酸化鉍物

RT 石灰添加

酸化キセノン

*BT1 キセノン化合物

*BT1 酸化物

酸化クロム

1996-07-15

UF ランタンクロム鉄鉍

*BT1 クロム化合物

*BT1 酸化物

RT クロム酸

RT クロム酸塩

RT クロム鉄鉍

RT ニクロム酸塩

酸化ケイ素

1998-11-03

UF コーサイト

BT1 ケイ素化合物

*BT1 酸化物

RT ガラス

RT クリストバライト

RT ケイ酸塩

RT ケイ酸塩鉍物

RT シリカ

RT シリカゲル

RT シロキサン

RT ステショバイト

RT 砂

RT 酸化鉍物

RT 石英

RT 流紋岩

酸化ゲルマニウム

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 酸化物

RT ゲルマニウム酸

酸化コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 酸化物

RT カーシュハイマライト

RT 酸化鉍物

酸化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 酸化物

RT ジルコノライト

RT ジルコン酸塩

RT バデレー石

RT マリニャサイト

RT 酸化鉍物

RT 苗木石

RT 野木沢石

酸化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化スズ

BT1 スズ化合物

*BT1 酸化物

RT スズ酸塩

酸化ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 酸化物

酸化セシウム

*BT1 セシウム化合物

*BT1 酸化物

酸化セリウム

1996-06-26

*BT1 セリウム化合物

*BT1 酸化物

RT 酸化鉍物

酸化セレン

BT1 セレン化合物

*BT1 酸化物

RT ギレミナイト

RT セレン酸塩

RT 酸化鉍物

酸化タリウム

BT1 タリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化タングステン

*BT1 タングステン化合物

*BT1 酸化物

NT1 ナトリウムタングステン青銅

RT タングストリン酸

RT 酸化鉍物

RT 鉄マンガン重石

酸化タンタル

1996-06-28

*BT1 タンタル化合物

*BT1 酸化物

RT タピオ石

RT タンタル酸塩

RT タンタル石

RT 酸化鉍物

酸化チタン

1996-06-26

*BT1 チタン化合物

*BT1 酸化物

RT イルメナイト

RT ジルコノライト

RT チタン酸塩

RT ブランネル石

RT ペロプスカイト

RT ホーランド石

RT マリニャサイト

RT ロドクニカイト

RT 金紅石

RT 酸化鉍物

酸化ツリウム

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化テクネチウム

*BT1 テクネチウム化合物

*BT1 酸化物

RT テクネチウム酸

RT パーテクネチウム酸

酸化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 酸化物

酸化テルル

BT1 テルル化合物

*BT1 酸化物

RT テルル酸塩

RT モクテツマ石

RT 酸化鉍物

酸化トリウム

1996-11-13

*BT1 トリウム化合物

*BT1 酸化物

NT1 トロトラスト

RT トリウム鉍物

RT パスネス石

RT ブランネル石

RT リンドツク石

RT ロドクニカイト

RT 酸化鉍物

RT 苗木石

RT 方トリウム石

RT t d ニッケル

RT t d ニッケルクロム

酸化トリチウム

1996-06-19

UF トリチウム水

UF d t o

UF *h t o*
*BT1 トリチウム化合物
*BT1 酸化物
*BT1 水

酸化ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 ナトリウムタングステン青銅
RT クラーク石
RT 酸化鉍物

酸化ニオブ

1996-06-28
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 酸化物
RT エルスウォールサイト
RT タピオ石
RT マリニャサイト
RT リンドツク石
RT 酸化鉍物

酸化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 酸化物
RT ニッケル酸塩

酸化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 酸化物

酸化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化バナジウム

1996-07-18
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 酸化物
RT コルブサイト
RT センギーライト
RT ツヤムン石
RT バスコ石
RT バナジン酸塩
RT フェルガナ石
RT メラノバナダイト
RT ラウブ石
RT 酸化鉍物

酸化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 酸化物
RT バデレー石
RT ハフニウム酸塩
RT 酸化鉍物

酸化パラジウム

*BT1 パラジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化バリウム

*BT1 バリウム化合物
*BT1 酸化物
RT ハインリヒ石
RT ビリータイト
RT ホーランド石
RT 酸化鉍物

酸化バークリウム

*BT1 バークリウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ビスマス

BT1 ビスマス化合物
*BT1 酸化物

酸化ヒ素

1996-07-08
BT1 ヒ素化合物
*BT1 酸化物
RT カーシュハイマライト
RT カールライト
RT ノバセカイト
RT ハインリヒ石
RT ハリモンド石
RT ヒ酸塩
RT 酸化鉍物

酸化フッ素

UF フッ化酸素
*BT1 フッ素化合物
*BT1 酸化物
RT オキシフッ化物

酸化プラセオジム

*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 酸化物

酸化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 二酸化プルトニウム

酸化プロトアクチニウム

*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化プロメチウム

*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ベリリウム

UF ベリリア
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 酸化物
RT 金緑石
RT 減速材

酸化ホウ素

BT1 ホウ素化合物
*BT1 酸化物
RT ホウ酸塩

酸化ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ポロニウム

BT1 ポロニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 酸化物
RT スピネル
RT ノバセカイト
RT 酸化鉍物

酸化マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 酸化物
RT タンタル石
RT マンガン酸塩

RT 過マンガン酸塩
RT 酸化鉍物

酸化モリブデン

1996-07-23
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 酸化物
NT1 モリブデンプルー
RT モリブデン酸塩
RT モリブドリン酸
RT 酸化鉍物

酸化ユーロピウム

*BT1 ユロピウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ヨウ素

*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 酸化物
RT 酸ヨウ化物

酸化ラジウム

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-03-11
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ランタン

UF ランタンクロム鉄鉍
*BT1 ランタン化合物
*BT1 酸化物

酸化リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化リン

BT1 リン化合物
*BT1 酸化物

酸化ルテニウム

*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化レニウム

*BT1 レニウム化合物
*BT1 酸化物
RT レニウム酸塩
RT 過レニウム酸塩

酸化ロジウム

*BT1 ロジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 酸化物

酸化鉛

1996-07-23
BT1 鉛化合物
*BT1 酸化物
RT ハリモンド石
RT フォルマリール石
RT モクテツマ石
RT 鉛酸塩
RT 酸化鉍物

酸化塩素

- *BT1 塩素化合物
- *BT1 酸化物
- RT オキシクロライド

酸化還元酵素

1997-06-17
酵素番号 1. DEHYDROGENASES、
HAEM DEHYDROGENASES、
NUCLEOTIDE DEHYDROGENASES は、有
効なディスクリプタであった。
UF スクレオチド脱水素酵素
UF 還元酵素
UF 血液脱水素酵素
UF 脱水素酵素
*BT1 酵素
NT1 アミノオキシダーゼ
NT1 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT1 オキシゲナーゼ
NT2 混合機能オキシダーゼ
NT1 オキシダーゼ
NT2 シトクロムオキシダーゼ
NT2 ルシフェラーゼ
NT1 ジアホラーゼ
NT1 スーパーオキシドディスムターゼ
NT1 ニトロ基脱水素酵素
NT2 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT1 ヒドロキシラーゼ
NT2 チロシナーゼ
NT1 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT1 ヘミアセタル脱水素酵素
NT2 アルコール脱水素酵素
NT2 乳酸脱水素酵素
NT1 ペルオキシダーゼ
NT2 カタラーゼ
RT レドックス法
RT 還元
RT 呼吸
RT 酸化

酸化還元電位

- UF $e h$ (酸化還元電位)
- RT 還元
- RT 原子価
- RT 酸化
- RT 電位差測定

酸化還元燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1975-08-19
*BT1 再生燃料電池
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT レドックスフロー電池

酸化還元反応 (oxygen reduction reactions)

2016-05-03
USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸化還元反応 (REDOX REACTIONS)

1992-01-21
UF 酸化還元反応 (oxygen reduction
reactions)
UF 酸化ー還元
BT1 化学反応
RT ヒドロ芳香族
RT 還元
RT 酸化

酸化金

1996-07-16
*BT1 金化合物

*BT1 酸化物

酸化銀

- *BT1 銀化合物
- *BT1 酸化物

酸化鉍物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
下記の UF に記されたものは ETDE の有効
なディスクリプタであった。
UF イリジナイト
UF ウモホアイト
UF ウランホウトリウム鉍
UF エシナイト
UF キュリー石
UF コーサイト
UF ゴム石
UF ストレルキナイト
UF セリアナイト
UF デメスメークライト
UF デービッド鉍
UF ハッチェットライト
UF ヒドウウラン石
UF フランセビル石
UF マシューイアイト
UF モリブデン鉛鉍
UF モルナナイト
BT1 鉍物
NT1 イルメナイト
NT1 ウラン黒
NT1 エルスウォールサイト
NT1 カーシュハイマライト
NT1 カールライト
NT1 カオリン
NT1 ギブス石
NT1 ギレミナイト
NT1 クラーク石
NT1 クリストバライト
NT1 コランダム
NT2 サファイア
NT2 ルビー
NT1 コルブサイト
NT1 コンブレイナサイト
NT1 シェーバイト
NT1 シリカ
NT2 オパール
NT1 ジルコノライト
NT1 ステイショバイト
NT1 スピネル
NT1 センギーライト
NT1 タピオ石
NT1 タンタル石
NT1 ツヤムン石
NT1 ノバセカイト
NT1 ノルドストランド石
NT1 ハインリヒ石
NT1 パスコ石
NT1 バスネス石
NT1 バデレー石
NT1 パラ・シェップ石
NT1 ハリモンド石
NT1 ビリータイト
NT1 フェライトガーネット
NT1 フェルガナ石
NT1 ブランネル石
NT1 ベクレル石
NT1 ペロプスカイト
NT1 ホーランド石
NT1 マリニャサイト
NT1 ムラサキウラン鉍

NT1 ムル石
NT1 メラノバナダイト
NT1 モクテツマ石
NT1 ラウブ石
NT1 リンドツク石
NT1 ロドクニカイト
NT1 褐鉄鉍
NT1 金紅石
NT1 金緑石
NT1 磁鉄鉍
NT1 針鉄鉍
NT1 石英
NT1 赤鉄鉍
NT1 閃ウラン鉍
NT2 ブレグガー鉍
NT2 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT1 鉄マンガン重石
NT1 苗木石
NT1 ファトリウム石
NT1 野木沢石
RT キンバーライト
RT けつ岩
RT ペロフスキー石
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ウラン
RT 酸化カリウム
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ケイ素
RT 酸化コバルト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化セリウム
RT 酸化セレン
RT 酸化タングステン
RT 酸化タンタル
RT 酸化チタン
RT 酸化テルル
RT 酸化トリウム
RT 酸化ナトリウム
RT 酸化ニオブ
RT 酸化バナジウム
RT 酸化ハフニウム
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素
RT 酸化マグネシウム
RT 酸化マンガン
RT 酸化モリブデン
RT 酸化鉛
RT 酸化鉄
RT 酸化銅

酸化剤

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
UF オキシダント
UF 酸化薬
RT 酸化
RT 酸化防止剤

酸化臭素

- *BT1 酸化物
- *BT1 臭素化合物
- RT オキシ臭化物

酸化重水素

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
USE 重水

酸化状態

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 原子価

酸化水銀

- *BT1 酸化物

BT1 水銀化合物

酸化炭素

- *BT1 酸化物
- BT1 炭素化合物
- NT1 一酸化炭素
- NT1 二酸化炭素
- RT オキシカーバイド

酸化窒素

- *BT1 酸化物
- BT1 窒素化合物
- NT1 亜酸化窒素
- NT1 一酸化窒素
- NT1 二酸化窒素
- RT 温室効果ガス
- RT 選択接触還元

酸化鉄

- *BT1 酸化物
- *BT1 鉄化合物
- RT イルメナイト
- RT カールライト
- RT けつ岩
- RT タピオ石
- RT タンタル石
- RT フェライト
- RT 褐鉄鉱
- RT 酸化鉱物
- RT 磁鉄鉱
- RT 針鉄鉱
- RT 赤鉄鉱
- RT 鉄マンガン重石
- RT 鉄酸塩

酸化銅

- *BT1 酸化物
- *BT1 銅化合物
- RT センギーライト
- RT 酸化鉱物
- RT 銅酸塩

酸化銅太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 太陽電池

酸化白金

- *BT1 酸化物
- *BT1 白金化合物

酸化物

- 1997-06-19
- BT1 カルコゲニド
 - BT1 酸素化合物
 - NT1 アインスタイニウム酸化物
 - NT1 アルゴン酸化物
 - NT1 カリフォルニウム酸化物
 - NT1 キュリウム酸化物
 - NT1 クリプトン酸化物
 - NT1 ネオン酸化物
 - NT1 ノーベリウム酸化物
 - NT1 フェルミウム酸化物
 - NT1 ヘリウム酸化物
 - NT1 メンデレビウム酸化物
 - NT1 ラドン酸化物
 - NT1 ルテチウム酸化物
 - NT1 酸化アクチニウム
 - NT1 酸化アメリカウム
 - NT1 酸化アルミニウム
 - NT1 酸化アンチモン
 - NT1 酸化イッテルビウム

NT1 酸化イットリウム
NT2 合金— i n — 8 5 3

- NT1 酸化イリジウム
- NT1 酸化インジウム
- NT1 酸化ウラン
- NT2 三酸化ウラン
- NT2 二酸化ウラン
- NT2 八酸化三ウラン
- NT1 酸化エルビウム
- NT1 酸化オスミウム
- NT1 酸化カドミウム
- NT1 酸化ガドリニウム
- NT1 酸化カリウム
- NT1 酸化ガリウム
- NT1 酸化カルシウム
- NT1 酸化キセノン
- NT1 酸化クロム
- NT1 酸化ケイ素
- NT1 酸化ゲルマニウム
- NT1 酸化コバルト
- NT1 酸化サマリウム
- NT1 酸化ジスプロシウム
- NT1 酸化ジルコニウム
- NT1 酸化スカンジウム
- NT1 酸化スズ
- NT1 酸化ストロンチウム
- NT1 酸化セシウム
- NT1 酸化セリウム
- NT1 酸化セレン
- NT1 酸化タリウム
- NT1 酸化タングステン
- NT2 ナトリウムタングステン青銅
- NT1 酸化タンタル
- NT1 酸化チタン
- NT1 酸化ツリウム
- NT1 酸化テクネチウム
- NT1 酸化テルビウム
- NT1 酸化テルル
- NT1 酸化トリウム
- NT2 トロトラスト
- NT1 酸化トリチウム
- NT1 酸化ナトリウム
- NT2 ナトリウムタングステン青銅
- NT1 酸化ニオブ
- NT1 酸化ニッケル
- NT1 酸化ネオジム
- NT1 酸化ネプツニウム
- NT1 酸化バナジウム
- NT1 酸化 hafnium
- NT1 酸化パラジウム
- NT1 酸化バリウム
- NT1 酸化バークリウム
- NT1 酸化ビスマス
- NT1 酸化ヒ素
- NT1 酸化フッ素
- NT1 酸化プラセオジム
- NT1 酸化プルトニウム
- NT2 二酸化プルトニウム
- NT1 酸化プロトアクチニウム
- NT1 酸化プロメチウム
- NT1 酸化ベリリウム
- NT1 酸化ホウ素
- NT1 酸化ホルミウム
- NT1 酸化ポロニウム
- NT1 酸化マグネシウム
- NT1 酸化マンガン
- NT1 酸化モリブデン
- NT2 モリブデンブルー
- NT1 酸化ユーロピウム
- NT1 酸化ヨウ素

- NT1 酸化ラジウム
- NT1 酸化ランタン
- NT1 酸化リチウム
- NT1 酸化リン
- NT1 酸化ルテニウム
- NT1 酸化ルビジウム
- NT1 酸化レニウム
- NT1 酸化ロジウム
- NT1 酸化亜鉛
- NT1 酸化鉛
- NT1 酸化塩素
- NT1 酸化金
- NT1 酸化銀
- NT1 酸化臭素
- NT1 酸化水銀
- NT1 酸化炭素
- NT2 一酸化炭素
- NT2 二酸化炭素
- NT1 酸化窒素
- NT2 亜酸化窒素
- NT2 一酸化窒素
- NT2 二酸化窒素
- NT1 酸化鉄
- NT1 酸化銅
- NT1 酸化白金
- NT1 酸化硫黄
- NT2 三酸化硫黄
- NT2 二酸化硫黄
- RT オキシカーバイド
- RT オキシクロライド
- RT オキシセレン化物
- RT オキシテルル化物
- RT オキシフッ化物
- RT オキシ臭化物
- RT オキシ硝酸塩
- RT オキシ硫化物
- RT セラミックス
- RT 酸ヨウ化物
- RT 酸素添加物
- RT 腐食生成物

酸化防止剤

- RT 酸化
- RT 酸化剤

酸化薬

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
USE 酸化剤

酸化硫黄

- *BT1 酸化物
- BT1 硫黄化合物
- NT1 三酸化硫黄
- NT1 二酸化硫黄
- RT オキシ硫化物

酸化硫化炭素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE 硫化カルボニル

酸化—還元

2016-05-03
USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸加水分解

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-05-13
*BT1 加水分解
RT アルカリ条件下で行う加水分解
RT 酵素加水分解

酸性クロム染料

1996-10-22
1996 年 10 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE スルホン酸
USE ナフトール

酸性ケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩

酸性プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.23.
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 ペプシン

酸性ホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 2.
*BT1 ホスファターゼ

酸性リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE リン酸塩

酸性亜硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
*BT1 亜硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸性雨

INIS: 1991-08-02; ETDE: 1976-03-22
*BT1 雨
RT 気候変動
RT 降水阻止
RT 酸中和容量
RT 大気汚染
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
RT 林内雨

酸性化

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-12-22
酸性化の行為またはプロセス。
RT 化学反応
RT 酸性土壌
RT 無機酸
RT 有機酸

酸性鉱山排水

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1976-01-07
RT 液体廃棄物
RT 鉱山排水
RT 採鉱
RT 捨石場
RT 水質汚染
RT 石炭鉱業
RT 土壌汚染
RT 廃水

酸性炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
1985 年 12 月まで、BICARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
UF 重炭酸塩
RT 酸中和容量
RT 炭酸塩
RT 無機酸

酸性度

USE p h 価

酸性土壌

2013-11-27
BT1 土
RT 酸性化
RT p h 価

酸性硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
UF 重硫酸塩
*BT1 硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸洗い

BT1 表面処理
NT1 腐食酸洗浄液

酸素

UF 酸素効果 (放射線生物学)
UF 溶存酸素
*BT1 非金属元素
RT アノキシア
RT オゾン
RT 化学的酸素要求量
RT 生化学的酸素要求量
RT 低温液体

酸素 12

*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 13

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 14

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

酸素 14 ターゲット

1998-01-27
BT1 ターゲット

酸素 14 反応

1992-02-18
*BT1 重イオン反応

酸素 15

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

酸素 15 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

酸素 16

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体
RT 酸素 16 ビーム
RT 酸素 16 反応

酸素 16 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 16 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 酸素 16

酸素 16 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 16

酸素 16 放出崩壊

INIS: 1991-07-29; ETDE: 1991-09-13
*BT1 重イオン放出崩壊

酸素 17

*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 17 反応

酸素 17 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 17 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 17

酸素 18

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 18 ビーム
RT 酸素 18 反応

酸素 18 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 18 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 酸素 18

酸素 18 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 18

酸素 19

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 20

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 21

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核

- *BT1 軽い核
- *BT1 酸素同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 酸素同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 23

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 酸素同位体

酸素 24

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 酸素同位体

酸素 25

- 2007-03-12
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 酸素同位体

酸素 26

- 2007-03-12
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 酸素同位体

酸素 27

- 2007-03-12
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 酸素同位体

酸素 28

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
- *BT1 偶偶核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 酸素同位体

酸素イオン

- *BT1 イオン

酸素プラント

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
- 例えば、石炭ガス化のための、空気を液化し酸素を分離するための大規模プラント。
- BT1 工業プラント
 - RT モルトックス酸素プロセス

酸素ポテンシャル

- 1981-04-03
- 酸化物相中の酸素の、部分モル自由エンタルピー。
- *BT1 自由エンタルピー

酸素メーター

- *BT1 メーター
- RT 化学分析

酸素ログ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- USE 中性子・ガンマ検層

酸素化合物

- 1996-07-16
- UF ポリチオン酸
 - UF ポリチオン酸塩
 - UF 亜塩素酸塩
 - UF 金酸塩
 - NT1 アルミン酸塩
 - NT1 アンチモン酸塩
 - NT1 ウラン酸塩
 - NT2 ウラン酸アンモニウム
 - NT3 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
 - NT2 ウラン酸カリウム
 - NT2 ウラン酸ストロンチウム
 - NT2 ウラン酸セシウム
 - NT2 ウラン酸ナトリウム
 - NT2 ウラン酸ビスマス
 - NT2 ウラン酸ルビジウム
 - NT2 タリウムウラン酸塩
 - NT2 リチウムウラン酸塩
 - NT1 オキシカーバイド
 - NT1 オキシセレン化物
 - NT1 オキシテルル化物
 - NT1 オキシハロゲン化物
 - NT2 オキシクロライド
 - NT2 オキシフッ化物
 - NT2 オキシ臭化物
 - NT2 酸ヨウ化物
 - NT1 オキシ硝酸塩
 - NT1 オキシ硫化物
 - NT1 クロム酸
 - NT1 クロム酸塩
 - NT1 クロム鉄鉱
 - NT1 ケイ酸
 - NT1 ケイ酸塩
 - NT2 アメリシウムケイ酸塩
 - NT2 ウラニルケイ酸塩
 - NT2 キュリウムケイ酸塩
 - NT2 ケイ酸アルミニウム
 - NT2 ケイ酸イッテルビウム
 - NT2 ケイ酸イットリウム
 - NT2 ケイ酸インジウム
 - NT2 ケイ酸ウラン
 - NT2 ケイ酸カドミウム
 - NT2 ケイ酸カリウム
 - NT2 ケイ酸カルシウム
 - NT2 ケイ酸クロム
 - NT2 ケイ酸ゲルマニウム
 - NT2 ケイ酸コバルト
 - NT2 ケイ酸ジルコニウム
 - NT2 ケイ酸スカンジウム
 - NT2 ケイ酸ストロンチウム
 - NT2 ケイ酸チタン
 - NT2 ケイ酸トリウム
 - NT2 ケイ酸ナトリウム
 - NT2 ケイ酸ニッケル
 - NT2 ケイ酸ネオジム
 - NT2 ケイ酸バナジウム
 - NT2 ケイ酸ハフニウム
 - NT2 ケイ酸バリウム
 - NT2 ケイ酸ベリリウム
 - NT2 ケイ酸マグネシウム
 - NT2 ケイ酸マンガン
 - NT2 ケイ酸モリブデン
 - NT2 ケイ酸ランタン
 - NT2 ケイ酸リチウム

- NT2 ケイ酸ルテチウム
- NT2 ケイ酸ルビジウム
- NT2 ケイ酸亜鉛
- NT2 ケイ酸鉛
- NT2 ケイ酸水素
- NT2 ケイ酸鉄
- NT2 ケイ酸銅
- NT2 サマリウムケイ酸塩
- NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
- NT2 セリウムケイ酸塩
- NT2 タンタルケイ酸塩
- NT2 ツリウムケイ酸塩
- NT2 ニオブケイ酸塩
- NT2 プラセオジムケイ酸塩
- NT2 ブルトニウムケイ酸塩
- NT2 ホウ素ケイ酸塩
- NT2 ホルミウムケイ酸塩
- NT2 ユウロビウムケイ酸塩
- NT2 ラジウムケイ酸塩
- NT2 珪酸セシウム
- NT1 ゲルマニウム酸
- NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
- NT2 ゲルマン酸鉛
- NT1 ジルコン酸塩
- NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
- NT2 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 スズ酸塩
- NT2 スズ酸カドミウム
- NT1 セレン酸塩
- NT1 タングステンリン酸塩
- NT1 タングステン酸塩
- NT2 ウラニルタングステン酸塩
- NT2 ウラニルタングステン酸塩
- NT2 エルビウムタングステン酸塩
- NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT2 タングステン酸'ビスマス
- NT2 タングステン酸アルミニウム
- NT2 タングステン酸アンモニウム
- NT2 タングステン酸イッテルビウム
- NT2 タングステン酸イットリウム
- NT2 タングステン酸インジウム
- NT2 タングステン酸カドミウム
- NT2 タングステン酸ガドリニウム
- NT2 タングステン酸カリウム
- NT2 タングステン酸カルシウム
- NT2 タングステン酸コバルト
- NT2 タングステン酸サマリウム
- NT2 タングステン酸ジルコニウム
- NT2 タングステン酸スカンジウム
- NT2 タングステン酸スズ
- NT2 タングステン酸ストロンチウム
- NT2 タングステン酸セシウム
- NT2 タングステン酸セリウム
- NT2 タングステン酸タリウム
- NT2 タングステン酸トリウム
- NT2 タングステン酸ナトリウム
- NT2 タングステン酸ニッケル
- NT2 タングステン酸ネオジム
- NT2 タングステン酸ハフニウム
- NT2 タングステン酸バリウム
- NT2 タングステン酸プラセオジム
- NT2 タングステン酸マンガン
- NT2 タングステン酸ランタン
- NT2 タングステン酸リチウム
- NT2 タングステン酸ルテチウム
- NT2 タングステン酸ルビジウム
- NT2 タングステン酸亜鉛
- NT2 タングステン酸鉛

NT2	タングステン酸銀	NT2	リン酸ジスプロシウム	NT2	過塩素酸カリウム
NT2	タングステン酸鉄	NT2	リン酸ジルコニウム	NT2	過塩素酸カルシウム
NT2	タングステン酸銅	NT2	リン酸スカンジウム	NT2	過塩素酸クロム
NT2	タンタルタングステン酸塩	NT2	リン酸スズ	NT2	過塩素酸コバルト
NT2	チタンタングステン酸塩	NT2	リン酸ストロンチウム	NT2	過塩素酸サマリウム
NT2	バナジウムタングステン酸塩	NT2	リン酸セシウム	NT2	過塩素酸ジスプロシウム
NT1	タングストリン酸	NT2	リン酸セリウム	NT2	過塩素酸ジルコニウム
NT1	タンタル酸塩	NT2	リン酸タリウム	NT2	過塩素酸スカンジウム
NT1	チタン酸塩	NT2	リン酸タンタル	NT2	過塩素酸ストロンチウム
NT2	チタン酸カドミウム	NT2	リン酸チタン	NT2	過塩素酸セシウム
NT2	チタン酸ストロンチウム	NT2	リン酸ツリウム	NT2	過塩素酸セリウム
NT2	チタン酸リチウム	NT2	リン酸テルビウム	NT2	過塩素酸タリウム
NT2	p l z t (チタン酸ジルコン酸 ランタン鉛)	NT2	リン酸ナトリウム	NT2	過塩素酸ツリウム
NT2	p z t (ジルコンチタン酸鉛)	NT2	リン酸ニオブ	NT2	過塩素酸テルビウム
NT1	テクネチウム酸	NT2	リン酸ニッケル	NT2	過塩素酸トリウム
NT1	テルル酸	NT2	リン酸ネオジム	NT2	過塩素酸ナトリウム
NT1	テルル酸塩	NT2	リン酸ネプツニウム	NT2	過塩素酸ネオジム
NT1	ニオブ酸塩	NT2	リン酸バナジウム	NT2	過塩素酸ネプツニウム
NT1	ニッケル酸塩	NT2	リン酸ハフニウム	NT2	過塩素酸ハフニウム
NT1	バナジン酸塩	NT2	リン酸バリウム	NT2	過塩素酸バリウム
NT2	バナジン酸ウラン	NT2	リン酸ビスマス	NT2	過塩素酸ブラセオジム
NT2	バナジン酸カリウム	NT2	リン酸ブラセオジム	NT2	過塩素酸プルトニウム
NT1	ハフニウム酸塩	NT2	リン酸プルトニウム	NT2	過塩素酸ホルミウム
NT1	パーテクネチウム酸	NT2	リン酸ベリリウム	NT2	過塩素酸マグネシウム
NT1	ピロリン酸塩	NT2	リン酸ホウ素	NT2	過塩素酸マンガン
NT1	ヒ酸塩	NT2	リン酸ホルミウム	NT2	過塩素酸ユウロビウム
NT1	フェライト	NT2	リン酸マグネシウム	NT2	過塩素酸ランタン
NT1	フッ素酸塩	NT2	リン酸マンガン	NT2	過塩素酸リチウム
NT1	ペルオキソ二硫酸	NT2	リン酸モリブデン	NT2	過塩素酸ルテチウム
NT1	ホウ酸	NT2	リン酸ユウロビウム	NT2	過塩素酸ルビジウム
NT1	ホウ酸塩	NT2	リン酸ランタン	NT2	過塩素酸亜鉛
NT2	ホウ砂	NT2	リン酸リチウム	NT2	過塩素酸鉛
NT1	ホスフィンオキシド	NT2	リン酸ルテチウム	NT2	過塩素酸銀
NT2	トリオクチルホスフィン酸化物	NT2	リン酸ルビジウム	NT2	過塩素酸水銀
NT2	トリフェニルホスフィン酸化物	NT2	リン酸亜鉛	NT2	過塩素酸鉄
NT2	トリブチルホスフィン酸化物	NT2	リン酸鉛	NT2	過塩素酸銅
NT2	c m p o	NT2	リン酸銀	NT1	過酸化物
NT1	マンガン酸塩	NT2	リン酸水素	NT2	過酸化ウラン
NT1	モリブデン酸塩	NT2	リン酸鉄	NT2	過酸化プルトニウム
NT1	モリブドリン酸	NT2	リン酸銅	NT2	過酸化ベンゾイル
NT1	モリブドリン酸塩	NT2	過リン酸石灰	NT2	過酸化水素
NT1	ヨウ素酸	NT1	レニウム酸塩	NT1	過臭素酸塩
NT1	ヨウ素酸塩	NT1	亜セレン酸塩	NT1	過硫酸塩
NT1	リン酸	NT1	亜リン酸	NT1	酸化物
NT1	リン酸塩	NT1	亜塩素酸	NT2	アインスタイニウム酸化物
NT2	アメリカニウムリン酸塩	NT1	亜硝酸	NT2	アルゴン酸化物
NT2	ウランリン酸塩	NT1	亜硝酸塩	NT2	カリフォルニウム酸化物
NT2	テクネチウムリン酸塩	NT1	亜硫酸	NT2	キュリウム酸化物
NT2	トリウムリン酸塩	NT1	亜硫酸塩	NT2	クリプトン酸化物
NT2	パークリウムリン酸塩	NT2	酸性亜硫酸塩	NT2	ネオン酸化物
NT2	プロトアクチニウムリン酸塩	NT1	鉛酸塩	NT2	ノーベリウム酸化物
NT2	プロメチウムリン酸塩	NT1	塩素酸	NT2	フェルミウム酸化物
NT2	リン酸アルミニウム	NT1	塩素酸塩	NT2	ヘリウム酸化物
NT2	リン酸アンモニウム	NT1	過マンガン酸塩	NT2	メンデレビウム酸化物
NT2	リン酸イッテルビウム	NT1	過ヨウ素酸	NT2	ラドン酸化物
NT2	リン酸イットリウム	NT1	過ヨウ素酸塩	NT2	ルテチウム酸化物
NT2	リン酸インジウム	NT1	過レニウム酸塩	NT2	酸化アクチニウム
NT2	リン酸ウラニル	NT1	過塩素酸	NT2	酸化アメリカニウム
NT2	リン酸エルビウム	NT1	過塩素酸塩	NT2	酸化アルミニウム
NT2	リン酸カドミウム	NT2	過塩素酸アメリカニウム	NT2	酸化アンチモン
NT2	リン酸ガドリニウム	NT2	過塩素酸アルミニウム	NT2	酸化イッテルビウム
NT2	リン酸カリウム	NT2	過塩素酸アンモニウム	NT2	酸化イットリウム
NT2	リン酸ガリウム	NT2	過塩素酸イッテルビウム	NT3	合金-i n-8 5 3
NT2	リン酸カルシウム	NT2	過塩素酸イットリウム	NT2	酸化イリジウム
NT2	リン酸クロム	NT2	過塩素酸インジウム	NT2	酸化インジウム
NT2	リン酸ケイ素	NT2	過塩素酸ウラニル	NT2	酸化ウラン
NT2	リン酸ゲルマニウム	NT2	過塩素酸ウラン	NT3	三酸化ウラン
NT2	リン酸コバルト	NT2	過塩素酸エルビウム	NT3	二酸化ウラン
NT2	リン酸サマリウム	NT2	過塩素酸カドミウム	NT3	八酸化三ウラン
		NT2	過塩素酸ガドリニウム	NT2	酸化エルビウム

NT2 酸化オスミウム
 NT2 酸化カドミウム
 NT2 酸化ガドリニウム
 NT2 酸化カリウム
 NT2 酸化ガリウム
 NT2 酸化カルシウム
 NT2 酸化キセノン
 NT2 酸化クロム
 NT2 酸化ケイ素
 NT2 酸化ゲルマニウム
 NT2 酸化コバルト
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 酸化ジルコニウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 酸化スズ
 NT2 酸化ストロンチウム
 NT2 酸化セシウム
 NT2 酸化セリウム
 NT2 酸化セレン
 NT2 酸化タリウム
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化タンタル
 NT2 酸化チタン
 NT2 酸化ツリウム
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 酸化テルビウム
 NT2 酸化テルル
 NT2 酸化トリウム
 NT3 トロタラスト
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 酸化ナトリウム
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 酸化ネオジム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 酸化バナジウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 酸化バリウム
 NT2 酸化バークリウム
 NT2 酸化ビスマス
 NT2 酸化ヒ素
 NT2 酸化フッ素
 NT2 酸化ブラセオジム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 酸化プロトアクチニウム
 NT2 酸化プロメチウム
 NT2 酸化ベリリウム
 NT2 酸化ホウ素
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 酸化ポロニウム
 NT2 酸化マグネシウム
 NT2 酸化マンガン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 酸化ユーロピウム
 NT2 酸化ヨウ素
 NT2 酸化ラジウム
 NT2 酸化ランタン
 NT2 酸化リチウム
 NT2 酸化リン
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 酸化レニウム
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 酸化亜鉛

NT2 酸化鉛
 NT2 酸化塩素
 NT2 酸化金
 NT2 酸化銀
 NT2 酸化臭素
 NT2 酸化水銀
 NT2 酸化炭素
 NT3 一酸化炭素
 NT3 二酸化炭素
 NT2 酸化窒素
 NT3 亜酸化窒素
 NT3 一酸化窒素
 NT3 二酸化窒素
 NT2 酸化鉄
 NT2 酸化銅
 NT2 酸化白金
 NT2 酸化硫黄
 NT3 三酸化硫黄
 NT3 二酸化硫黄
 NT1 次亜フッ素酸
 NT1 次亜ヨウ素酸
 NT1 次亜リン酸
 NT1 次亜塩素酸
 NT1 臭素酸
 NT1 臭素酸塩
 NT1 硝酸
 NT1 硝酸塩
 NT2 アインスタイニウム硝酸塩
 NT2 カリフォルニウム硝酸塩
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 チタン硝酸塩
 NT2 バナジウム硝酸塩
 NT2 バークリウム硝酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
 NT2 プロメチウム硝酸塩
 NT2 ポロニウム硝酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 ルテチウム硝酸塩
 NT2 塩素硝酸塩
 NT2 硝酸アメリカシウム
 NT2 硝酸アルミニウム
 NT2 硝酸アンモニウム
 NT2 硝酸イッテルビウム
 NT2 硝酸イットリウム
 NT2 硝酸インジウム
 NT2 硝酸ウラニル
 NT3 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
 NT2 硝酸ウラン
 NT2 硝酸エルビウム
 NT2 硝酸カドミウム
 NT2 硝酸ガドリニウム
 NT2 硝酸カリウム
 NT2 硝酸ガリウム
 NT2 硝酸カルシウム
 NT2 硝酸クロム
 NT2 硝酸コバルト
 NT2 硝酸サマリウム
 NT2 硝酸ジスプロシウム
 NT2 硝酸ジルコニウム
 NT2 硝酸スカンジウム
 NT2 硝酸ストロンチウム
 NT2 硝酸セシウム
 NT2 硝酸セリウム
 NT2 硝酸タリウム
 NT2 硝酸ツリウム
 NT2 硝酸テルビウム
 NT2 硝酸テルル
 NT2 硝酸トリウム
 NT2 硝酸ナトリウム

NT2 硝酸ニオブ
 NT2 硝酸ニッケル
 NT2 硝酸ネオジム
 NT2 硝酸ネプツニウム
 NT2 硝酸ハフニウム
 NT2 硝酸パラジウム
 NT2 硝酸バリウム
 NT2 硝酸ビスマス
 NT2 硝酸ブラセオジム
 NT2 硝酸プルトニウム
 NT2 硝酸ベリリウム
 NT2 硝酸ペルオキシアセチル
 NT2 硝酸ホルミウム
 NT2 硝酸マグネシウム
 NT2 硝酸マンガン
 NT2 硝酸ユーロピウム
 NT2 硝酸ラジウム
 NT2 硝酸ランタン
 NT2 硝酸リチウム
 NT2 硝酸ルテニウム
 NT2 硝酸ルビジウム
 NT2 硝酸ロジウム
 NT2 硝酸亜鉛
 NT2 硝酸鉛
 NT2 硝酸銀
 NT2 硝酸水銀
 NT2 硝酸水素
 NT2 硝酸鉄
 NT2 硝酸銅
 NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
 NT1 水
 NT2 飲料水
 NT2 雨水
 NT3 林内雨
 NT2 海水
 NT2 給水
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 重水
 NT2 淡水
 NT2 地下水
 NT3 間隙水
 NT3 岩漿水
 NT2 熱水
 NT2 廃水
 NT3 シェールタール水
 NT1 水酸化物
 NT2 アメリカシウム水酸化物
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 ケイ素水酸化物
 NT2 タングステン水酸化物
 NT2 ネプツニウム水酸化物
 NT2 プルトニウム水酸化物
 NT2 プロトアクチニウム水酸化物
 NT2 プロメチウム水酸化物
 NT2 ヘリウム水酸化物
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 ルテチウム水酸化物
 NT2 水酸化アクチニウム
 NT2 水酸化アルミニウム
 NT2 水酸化アンチモン
 NT2 水酸化アンモニウム
 NT2 水酸化イッテルビウム
 NT2 水酸化イットリウム
 NT2 水酸化インジウム
 NT2 水酸化ウラン
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水酸化カドミウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水酸化カリウム

NT2 水酸化ガリウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水酸化クロム
NT2 水酸化ゲルマニウム
NT2 水酸化コバルト
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水酸化スズ
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水酸化タリウム
NT2 水酸化タンタル
NT2 水酸化チタン
NT2 水酸化ツリウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水酸化テルル
NT2 水酸化トリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水酸化ビスマス
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水酸化ホウ素
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水酸化マンガン
NT2 水酸化ユウロピウム
NT2 水酸化ランタン
NT2 水酸化リチウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 水酸化亜鉛
NT2 水酸化鉛
NT2 水酸化銀
NT2 水酸化鉄
NT2 水酸化銅
NT2 水酸化白金
NT1 炭酸
NT1 炭酸塩
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ポリカーボネート
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 炭酸アンモニウム
NT3 a u c（アンモニウムウラニ
ル炭酸塩）
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 炭酸ウラニル
NT2 炭酸エルビウム
NT2 炭酸カドミウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 炭酸コバルト
NT2 炭酸サマリウム

NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 炭酸タリウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 炭酸ニッケル
NT2 炭酸ネオジム
NT2 炭酸バリウム
NT2 炭酸ビスマス
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 炭酸マンガン
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 炭酸ランタン
NT2 炭酸リチウム
NT2 炭酸ルテチウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 炭酸亜鉛
NT2 炭酸鉛
NT2 炭酸鉄
NT2 炭酸銅
NT1 鉄酸塩
NT1 銅酸塩
NT1 ニクロム酸塩
NT1 硫酸
NT1 硫酸塩
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 酸性硫酸塩
NT2 硫酸アルミニウム
NT2 硫酸アンチモン
NT2 硫酸アンモニウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT2 硫酸イットリウム
NT2 硫酸イリジウム
NT2 硫酸インジウム
NT2 硫酸ウラニル
NT2 硫酸ウラン
NT2 硫酸エルビウム
NT2 硫酸カドミウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT2 硫酸カリウム
NT2 硫酸ガリウム
NT2 硫酸カルシウム
NT2 硫酸クロム
NT2 硫酸コバルト
NT2 硫酸サマリウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT2 硫酸スズ
NT2 硫酸ストロンチウム

NT2 硫酸セシウム
NT2 硫酸セリウム
NT2 硫酸タリウム
NT2 硫酸チタン
NT2 硫酸ツリウム
NT2 硫酸テルビウム
NT2 硫酸トリウム
NT2 硫酸ナトリウム
NT2 硫酸ニッケル
NT2 硫酸ネオジム
NT2 硫酸バナジウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT2 硫酸バリウム
NT2 硫酸ビスマス
NT2 硫酸プラセオジム
NT2 硫酸ベリリウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT2 硫酸マンガン
NT2 硫酸ユウロピウム
NT2 硫酸ラジウム
NT2 硫酸ランタン
NT2 硫酸リチウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT2 硫酸ルビジウム
NT2 硫酸レニウム
NT2 硫酸亜鉛
NT2 硫酸鉛
NT2 硫酸銀
NT2 硫酸水銀
NT2 硫酸水素塩
NT2 硫酸鉄
NT2 硫酸銅
NT2 硫酸白金
RT イソシアン酸塩
RT オゾン
RT シアン酸塩
RT ヒドロキシル基
RT 有機酸素化合物

酸素効果（放射線生物学）

USE 応答変更要素
USE 酸素

酸素水素化物

USE 水

酸素添加燃料

2013-07-19

燃焼中の一酸化炭素生成量を減少させる
ために、酸素化合物を含ませた燃料。

*BT1 液体燃料

RT 自動車用燃料

酸素添加物

RT 酸化物

酸素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 酸素 12

NT1 酸素 13

NT1 酸素 14

NT1 酸素 15

NT1 酸素 16

NT1 酸素 17

NT1 酸素 18

NT1 酸素 19

NT1 酸素 20

NT1 酸素 21

NT1 酸素 22

NT1 酸素 23

NT1 酸素 24
NT1 酸素 25
NT1 酸素 26
NT1 酸素 27
NT1 酸素 28

酸素富化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
BT1 富化
RT 燃料供給装置
RT 燃料空気比

酸素富化率

UF *o e r* (酸素増進比)
BT1 無次元数
RT 応答変更要素
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 生物学的放射線効果
RT 線エネルギー付与
RT 線質係数
RT *r b e* (生物効果比)

酸素複合物

BT1 複合体

酸素複素環化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-08-08
UF オキシタン
UF ポリテトラオキサン
***BT1** 複素環式化合物
***BT1** 有機酸素化合物
NT1 ビラン
NT2 クエルセチン
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 テトラヒドロビラン
NT2 ピロン
NT2 ヘマトキシリン
RT フラン類

酸脱水酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.6.
***BT1** 加水分解酵素
NT1 ホスホ加水分解酵素
NT2 *a t p*アーゼ
NT1 *g t p*−*a s e s*

酸中和容量

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1984-08-06
天然水中の基礎の総量、通常は炭酸塩または重炭酸塩と平衡状態にあり、強い酸の滴定によって決定される。
UF アルカリ度
***BT1** 水化学
RT 塩基
RT 緩衝剤
RT 酸性雨
RT 酸性炭酸塩
RT 炭酸塩
RT 地球化学
RT 滴定
RT 土
RT 有機物
RT 陸水学
RT *p h*価

酸電解質燃料電池

1992-05-20
***BT1** 燃料電池

酸 (無機)
USE 無機酸
酸 (有機)
USE 有機酸

暫定貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13
USE 廃棄物貯蔵

残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
USE 石油残留物

残光

RT リン光
RT 放電

残査 (放射性)

USE 放射性廃棄物

残存放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE レリック放射

残燃料油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

残油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

残留

NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 灰
NT2 フライアッシュ
NT1 脈石
RT 廃棄物

残留応力

BT1 応力

残留関数

UF 排出関数
BT1 関数
RT コンパートメント
RT 時間依存性
RT 保持
RT 放射性核種動態

残留石油

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-07-07
特定の製造プロセスの最後に形成される残存する液体石油。
***BT1** 石油

残留相互作用

BT1 相互作用

残留熱除去

UF 残留発熱除去
UF 除去 (残留熱)
UF 崩壊熱除去
UF *p a h r* (事故時崩壊熱除去)
UF *r h r* (残留熱除去)
BT1 除去
RT 残留熱除去系
RT 残留発熱
RT 除熱機能喪失(loss of heat removal system)

残留熱除去系

2000-04-12
UF 余熱除去
UF *d h r* システム
***BT1** 原子炉冷却系
RT 残留熱除去

残留燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
UF バンカー油
UF 残燃料油
UF 残油
UF 重油燃料
UF *n o* 4、5、6 燃料油
UF *n o* 5、6 バーナー油
***BT1** 燃料油
RT 石油残留物
RT *r o s e* (残油超臨界抽出) プロセス

残留発熱

原子炉のシャットダウン後の残留放射能から派生した熱。
SF 崩壊熱
RT 原子炉停止
RT 残留熱除去
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料冷却時間
RT 放射電力

残留発熱除去

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-03
USE 残留熱除去

残留半減期

1982-12-08
UF 滞留時間分布
RT 地球大気
RT 半減期
RT 放射性降下物
RT 放射能

残留油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
USE 石油残留物

仕事

1977 年 8 月から 1997 年 3 月まで、LABOR は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF 労働
RT 遠隔操作
RT 勤務日
RT 個人
RT 雇用
RT 自動化
RT 職業
RT 職業病
RT 賃金
RT 労働条件
RT *i l o* (国際労働機関)

仕事関数

BT1 関数
RT エネルギー
RT 金属元素
RT 結合エネルギー
RT 電子管
RT 電子放出
RT 表面ポテンシャル

仕上（表面）

USE 表面仕上げ

仕様

UF デザイン（仕様書）
UF 技術仕様書
RT デザイン
RT 改修
RT 基準
RT 工学図面
RT 査察
RT 信頼性
RT 特許
RT 標準化
RT 品質管理
RT c a m a c システム

使命分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
一般的な新技術の応用の潜在的実現可能性を評価するための体系的なアプローチ。MANAGEMENTをも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 技術利用
USE 実行可能性調査

使用済シード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
MHDシードに限定。
RT プラズマシーディング
RT 種子回復
RT 石炭燃焼m h d発電機

使用済シェール

1992-04-13
UF レトルト済油母頁岩
RT オイルシェール
RT けつ岩
RT ボルトランドセメント
RT 固体廃棄物

使用済み燃料のサイト外貯蔵

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-02
UF a f r（使用済み燃料のサイト外貯蔵）
*BT1 使用済燃料貯蔵
RT クローズド燃料サイクル
RT 乾式貯蔵
RT 残留発熱
RT 燃料貯蔵プール
RT 廃棄物輸送

使用済み燃料発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 廃棄物固形燃料発電所

使用済燃料

UF 照射済燃料
*BT1 核燃料
RT クローズド燃料サイクル
RT バッカースドルフ再処理工場
RT 核分裂生成物
RT 監視付回収可能貯蔵
RT 原子炉
RT 使用済燃料要素
RT 貯蔵施設
RT 燃料健全性
RT 燃料再処理工場
RT 燃料冷却時間
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト

RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物政策法
RT w a k（カールスルーエ再処理工場）

使用済燃料キャスク

1994-07-14
1994年7月まで、CASKSがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キャスク
RT 使用済燃料要素

使用済燃料貯蔵

1996-04-16
UF 使用済燃料冷却設備
UF 貯蔵（使用済燃料）
BT1 貯蔵
NT1 監視付回収可能貯蔵
NT1 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 乾式貯蔵
RT 残留発熱
RT 湿式貯蔵
RT 貯蔵施設
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料ラック
RT 燃料健全性
RT 燃料貯蔵プール
RT 燃料冷却時間
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物政策法

使用済燃料要素

UF 照射済燃料要素
*BT1 燃料要素
RT バッカースドルフ再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料キャスク
RT 燃焼度
RT 燃料健全性
RT w a k（カールスルーエ再処理工場）

使用済燃料冷却設備

USE 使用済燃料貯蔵

刺激作用

1999-04-16
UF 成長促進
NT1 坑井刺激法
NT2 爆破刺激
RT ホルモン
RT ミトーゲン
RT 刺激物
RT 代謝活性化

刺激物

RT 刺激作用
RT 生物電気

刺激（爆破）

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 爆破刺激

刺胞動物門

*BT1 腔腸動物門
NT1 サンゴ虫
NT1 ヒドラ

司法省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 米国d o j（司法省）

四フッ化ウラン

*BT1 フッ化ウラン

四フッ化炭素

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-04
1985年8月まで、TETRAFLUOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。
UF テトラフルオロメタン
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン

四塩化炭素

1985-07-22
1985年8月まで、TETRACHLOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。
UF テトラクロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 有機溶剤

四級アンモニウム化合物

2009-08-13
2009年9月まで、QUATERNARY COMPOUNDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF テトラエチルアンモニウム臭化物
UF t e a b
SF 第四化合物
BT1 アンモニウム化合物
NT1 アセチルコリン
NT1 コリン
NT1 ピリジニウム化合物
NT1 ベタイン
RT アンモニア

四極モーメント

RT 核四極子共鳴
RT 核磁気モーメント
RT 核電気モーメント
RT 四極子
RT 磁気モーメント
RT 電気モーメント

四極構成

*BT1 多極構成

四極子

BT1 多極子
RT ビーム焦点磁石
RT 四極モーメント

四元運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
UF 移行（q二乗）
UF 移行（四元運動量）
BT1 運動量移行
RT ローゼンブルースの公式
RT 散乱
RT 断面積
RT 直線運動量移行
RT 電磁形状因子
RT 粒子相互作用

四元合金系

SF 第四化合物
BT1 合金系

四光波混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
USE 周波数混合

四肢

1999-04-06
BT1 体
NT1 脚
NT2 足
NT1 腕
NT2 手
NT3 指
RT 筋肉
RT 骨格

四次元計算

UF 計算（4次元）
UF 4次元計算
RT 数学
RT 多次元計算

四次分裂

2つの軽荷電粒子の放出を伴う分裂。
***BT1** 核分裂

四重極型リニアック

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1981-01-09
荷電粒子ビームを同時に、加速、束ね、集束させる高周波電場を生成するように成形された、空洞共振器内に4つの長手方向ベーンを有する線形加速器。
UF 高周波四重極型
UF *r f q*（高周波四重極型加速器）
***BT1** 線形加速器
RT ビグミー施設
RT *f m i t*（核融合材料照射試験施設）ライナック

四重中性子

4つの中性子の束縛状態。
***BT1** 多重中性子

四体フェルミ相互作用

USE フェルミ相互作用

四体問題

BT1 多体問題

四倍性

USE 多倍数性

始新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
***BT1** 第三紀
RT 地史

姉妹染色分体交換

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
***BT1** 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 遺伝的影響
RT 遺伝的放射線効果
RT 遺伝病
RT 染色分体

姿勢制御

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 制御
USE 方位

姿勢制御ロケット

1996-07-16
NT1 イオン反動推進エンジン
RT ミサイル
RT 位置決め

RT 宇宙船
RT 推進
RT 推進系
RT 船舶

子ヒツジ

USE ヒツジ

子宮

UF 子宮筋層
UF 子宮内膜
***BT1** 雌性器
RT エンブリオ
RT オキシトシン
RT 胎児
RT 妊娠

子宮筋層

USE 子宮

子宮頸癌

USE 癌腫
USE 泌尿生殖器系疾患

子宮内照射

USE 出生前照射

子宮内膜

USE 子宮

子牛

***BT1** 牛

子供

***BT1** ヒト
BT1 年齢層
NT1 乳幼児
RT ライフサイクル
RT 教育
RT 子孫
RT 若年者
RT 小児科学
RT 青年期

子孫

UF 出生児
RT 一腹子数
RT 子供
RT 植物育種
RT 性比
RT 動物育種
RT 複製
RT 分婉
RT 稔性

子葉鞘

RT 発芽
RT 苗

市街地

1977年9月から1997年3月まで、PLANNED COMMUNITIES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 郊外
UF 大都市圏
UF 都市
SF 計画共同体
NT1 アトランタ
NT1 オークリッジ
NT1 クリーヴランド
NT1 シカゴ
NT1 チャタヌーガ
NT1 ニューヨーク市

NT1 ピッツバーグ
NT1 リッチランド
NT1 ロスアラモス
NT1 ロスアンジェルス
RT ヒートアイランド
RT 家庭部門
RT 峡谷
RT 新興都市
RT 都市人口
RT 美学

市場占有率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE マーケット
USE 競争

市場調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1978-01-23
市場の大きさと位置を確定させるために、あるいは、代替または競合製品やプロセスと比較して製品やプロセスのコストを分析するために、実施した調査。
USE マーケティング

志賀原子力1号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
北陸電力、志賀、石川県、日本。
UF 能登－1号炉
***BT1** 沸騰水型原子炉

志賀原子力2号機

2008-07-24
北陸電力、志賀、石川県、日本。
UF 能登－2号炉
***BT1** 沸騰水型原子炉

指

***BT1** 手
RT 爪

指向式比抵抗検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

指向性放射探知器

***BT1** 放射線検出器

指数関数炉

USE 未臨界集合体

指標種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 生物指標

支持具

UF 柱（構造）
BT1 機械的構造
NT1 基礎
NT1 動力天盤支保
NT2 地盤支保
NT1 燃料ラック
RT サポート柱
RT ルーフボルト
RT 拘束
RT 鉱山設備
RT 触媒担体
RT 炉心拘束

支出

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
UF 経費
UF 政府支出
UF 連邦支出
RT 経済学

- RT 資金調達
- RT 資本
- RT 費用
- RT 予算

支払い

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
支払われた資金、決済の支払、あるいは資金から支出。1994 年9 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続
SEE 資金調達

施設 (エネルギー)

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-01-09
USE エネルギー施設

施設 (スポーツ)

2004-09-17
USE スポーツ施設

施設 (加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

施設 (軍用)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 軍用施設

施設 (原子力)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 原子力施設

施設 (試験)

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-01-09
USE 試験施設

施設 (資源回収)

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-01-09
USE 資源回収施設

施設 (水中)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 水中施設

施設 (地下)

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
USE 地下施設

施設 (貯蔵)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 貯蔵施設

施設 (文教)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 文教施設

施設 (保守)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 管理施設

施設 (臨港)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 臨港施設

施栓

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-01-10
RT グラウチング
RT セメント付け
RT 貯留岩
RT 透過性
RT 閉塞剤
RT 油井

枝角

*BT1 骨組織
RT シカ

止め金具

USE 留め金具

止め具

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-09-11
1999 年3 月まで、FASTENERS がこの概念を表現するために使用された。
RT 留め金具

止血

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
BLOOD COAGULATION FACTORS とその下位語をも見よ。1997 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 血液凝固薬

死

RT 細胞殺滅
RT 死亡率
RT 寿命
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

死海

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-01-28
*BT1 湖

死亡率

RT 死
RT 時間依存性
RT 寿命
RT 生存曲線
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

私法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

糸球体

*BT1 腎臓
RT 限外ろ過
RT 腎クリアランス
RT 尿細管
RT 毛細血管

糸状真菌

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-28
USE トリコデルマ ビリディ

糸状虫症

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 寄生虫症
RT 寄生者
RT 線形動物門

紙

RT 製紙業
RT 誘電材料

紙巻きたばこ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
SEE タバコ製品

紫外スペクトル

2000-05-22
BT1 スペクトル
NT1 極紫外線スペクトル
RT 吸収分光学
RT 構造的化学分析
RT 紫外線
RT 電子構造

紫外線

*BT1 電磁放射線

NT1 遠紫外線
NT1 極紫外線
NT1 近紫外線
RT ラマン効果
RT 光回復
RT 紫外スペクトル

紫外線発散

UF 発散 (紫外線)
RT 量子電気力学

紫外分光計

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 スペクトロメーター

紫斑病

*BT1 血液疾患

脂質

1996-10-23
UF ラノリン
UF 羊毛脂
BT1 有機化合物
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油 (linseed oil)
NT2 オリーブ油
NT2 だいず油
NT2 トウモロコシ油 (corn oil)
NT2 トリオlein
NT2 らっかせい油
NT1 リボタンパク質
NT2 アポリポ蛋白質
NT2 ミエリン
NT1 リボ多糖類
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT エステル類
RT キロミクロン
RT コリン
RT コレステロール
RT バリノマイシン
RT リボソーム
RT 脂肪
RT 脂肪作用薬

脂肪

1996-10-22
UF 乳脂肪
RT レプチン
RT 脂質
RT 脂肪組織
RT 食品

脂肪細胞

*BT1 結合組織細胞
RT レプチン
RT 脂肪組織

脂肪作用薬

BT1 薬物
NT1 イノシトール
NT1 エチオニン
NT1 コリン
NT1 チオクト酸
NT1 フィチン酸
NT1 ペタイン

NT1 メチオニン
RT ビタミンb群
RT 脂質

脂肪酸

USE カルボン酸

脂肪組織

***BT1** 結合組織
RT レプチン
RT 脂肪
RT 脂肪細胞

視界

INIS: 1986-05-23; **ETDE:** 1978-02-14
RT スモッグ
RT パターン認識
RT 煙
RT 可視光
RT 光学的性質
RT 光度
RT 不透明度
RT 霧

視覚

RT 眼

視紅

INIS: 1986-03-04; **ETDE:** 2002-05-24
USE ロドプシン

視床

***BT1** 脳
RT 神経節

視床下部

***BT1** 脳
RT 下垂体
RT 下垂体切除術
RT 自律神経系
RT 新陳代謝
RT 生体恒常性
RT 内分泌腺
RT t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

試験

1995-04-09
欠陥を明らかにするよう計算された特別に仕組まれた手順。
NT1 ドリルシステム試験
NT1 ロードテスト
NT1 検証
NT1 現地試験
NT1 材料試験
NT2 押込試験
NT2 機械試験
NT3 衝撃試験
NT4 シャルビー試験
NT2 破壊試験
NT3 シャルビー試験
NT2 非破壊試験
NT3 液体浸透探傷検査
NT3 音響試験
NT4 音響探傷試験
NT4 超音波探傷検査
NT3 過流探傷検査
NT4 渦電流探傷検査
NT3 工業用x線撮影法
NT4 ガンマ線ラジオグラフィー
NT5 ガンマ線燃料走査
NT4 ベータ線ラジオグラフィー

NT4 中性子ラジオグラフィー
NT4 陽子線ラジオグラフィー
NT4 x線透視法
NT3 磁粉探傷試験
NT3 電気系試験
NT3 放射減衰試験
NT3 冷熱試験
NT4 凍結試験
NT1 周波数応答試験
NT1 性能試験
NT1 飛行試験
NT1 臨床治験
NT1 漏えい試験
RT ベンチスケール実験
RT 奇形発生因子選別
RT 査察
RT 試験施設
RT 実行可能性調査
RT 証明
RT 突然変異誘発要因選別
RT 発癌物質選別
RT 標本抽出
RT 評価

試験井戸

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-01-30
USE 探鉱井

試験施設

1997-06-17
概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する施設。
UF 液体金属試験施設
UF 国際核融合超導磁石試験施設
UF 施設 (試験)
NT1 トノバ演習射撃地域
NT1 トリチウムシステム試験アセンブリ
NT1 フェリックス施設
NT1 フランス国立科学センターソーラー施設
NT1 ホワイト・サンズ太陽光施設
NT1 改良型コンポーネント試験施設
NT1 試験炉
NT2 アストラ炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カルバッカム l m f b r 炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 タビロ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 トリガー1型ミシガン炉
NT2 トリガー2型パヴィア炉
NT2 トリー2a炉
NT2 トリー2c炉
NT2 ドルバー炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パット炉
NT2 バーン炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ボーラックスー5号炉
NT2 ラブソディー炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 a i p f r 炉

NT2 a r b u s 炉
NT2 a s t r 炉
NT2 a t p r 炉
NT2 a t r 炉
NT2 b a w t r 炉
NT2 b g r r 炉
NT2 b r - 0 2 号炉
NT2 b r r 炉
NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2 c p (シカゴバイル) - 5号炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 e b o r 炉
NT2 e b r - 1 号炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 e o c r 炉
NT2 e s a d a - v e s r 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 e t r (工学試験) 炉
NT2 e t r c 炉
NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT2 f i r - 1 号炉
NT2 f m r b 炉
NT2 f n r 炉
NT2 f r - 2 号炉
NT2 f r c t f 炉
NT2 f r g - 1 号炉
NT2 f r n 炉
NT2 g e t r 炉
NT2 g t r 炉
NT2 g t r r 炉
NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
NT2 h e w - 3 0 5 炉
NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
NT2 h r e - 2 炉
NT2 h t l t r 炉
NT2 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 i r l 炉
NT2 i r r - 1 号炉
NT2 i r t バグダッド炉
NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT2 j m t r (材料試験) 炉
NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 n e t r 炉
NT2 n r u 炉
NT2 n t r 炉
NT2 o w r 炉
NT2 r a - 3 号炉
NT2 r a - 4 号炉
NT2 r a - 5 号炉
NT2 r a - 6 号炉
NT2 r a - 8 号炉
NT2 r t s - 1 号炉
NT2 s l c 原型炉
NT2 s b r - 5 号炉
NT2 s n a p t r a n 炉
NT2 s t f 炉
NT2 t s r - 1 号炉
NT2 t s r - 2 号炉
NT2 u r r 炉
NT2 u v a r 炉
NT2 w r - 1 号炉

NT2 w t r 炉
NT1 中央集光型試験施設
NT1 m s s t f (中温度ソーラーシス
テム試験施設)
RT モックアップ
RT 原子力施設
RT 試験
RT 実験室設備
RT 分散構造
RT s t t f u a (太陽熱試験施設ユ
ーザー協会)

試験炉

1998-01-29

概念の技術的な実現可能性を試験したり
、より大きなサイズで同様の施設の技術
基盤を提供する原子炉。

*BT1 研究試験炉
BT1 試験施設
NT1 アストラ炉
NT1 イスブラー1号炉
NT1 オルフェ炉
NT1 カルバッカム l m f b r 炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 タピロ炉
NT1 ディンプル炉
NT1 トリガー1型ミシガン炉
NT1 トリガー2型パヴィア炉
NT1 トリー2 a 炉
NT1 トリー2 c 炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 バイパー炉
NT1 パット炉
NT1 バーン炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ボーラックス-5号炉
NT1 ラプソディー炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 a i p f r 炉
NT1 a r b u s 炉
NT1 a s t r 炉
NT1 a t p r 炉
NT1 a t r 炉
NT1 b a w t r 炉
NT1 b g r r 炉
NT1 b r - 0 2 号炉
NT1 b r r 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ
原子力研究センター) 炉
NT1 c p (シカゴパイル) - 5号炉
NT1 d i o r i t 炉
NT1 e b o r 炉
NT1 e b r - 1 号炉
NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT1 e o c r 炉
NT1 e s a d a - v e s r 炉
NT1 e s s o r 炉
NT1 e t r (工学試験) 炉
NT1 e t r c 炉
NT1 f f t f (高速中性子束試験装置
) 炉
NT1 f i r - 1 号炉
NT1 f m r b 炉
NT1 f n r 炉

NT1 f r - 2 号炉
NT1 f r c t f 炉
NT1 f r g - 1 号炉
NT1 f r n 炉
NT1 g e t r 炉
NT1 g t r 炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h a n a r o (先進的高中性子束
) 炉
NT1 h e w - 3 0 5 炉
NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中
性子束) 炉
NT1 h r e - 2 炉
NT1 h t l t r 炉
NT1 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス
炉)
NT1 i r l 炉
NT1 i r r - 1 号炉
NT1 i r t バグダッド炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT1 j m t r (材料試験) 炉
NT1 l o f t (冷却材喪失事故実験)
炉
NT1 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT1 n e t r 炉
NT1 n r u 炉
NT1 n t r 炉
NT1 o w r 炉
NT1 r a - 3 号炉
NT1 r a - 4 号炉
NT1 r a - 5 号炉
NT1 r a - 6 号炉
NT1 r a - 8 号炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 s l c 原型炉
NT1 s b r - 5 号炉
NT1 s n a p t r a n 炉
NT1 s t f 炉
NT1 t s r - 1 号炉
NT1 t s r - 2 号炉
NT1 u r r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 w r - 1 号炉
NT1 w t r 炉

試験 (材料)

2000-04-12

USE 材料試験

試薬

1996-10-23

NT1 アセチルアセトン
NT1 アリザリン
NT1 アルセナゾ
NT1 エバンスブルー
NT1 クペロン
NT1 ジチオール
NT2 ジメルカプロール
NT2 ユニチオール
NT1 ジチゾン
NT1 ジメチルグルオキシム
NT1 チオナリド
NT1 チロン
NT1 でんぷん
NT1 トリン
NT1 ビリジルアゾレスルシノール
NT1 フェナントロリン-オルト
NT1 フェロイン
NT1 フェロン

NT1 プロモスルホフタレイン
NT1 モリン
NT1 ローズベンガル
NT1 ローダミン
NT1 ロジゾン酸
NT1 増感剤
NT1 1-ニトロソー2-ナフトール
RT 還元剤

試料振動型磁力計

*BT1 磁力計

試料調製

UF 調製 (試料)
RT セラミック組織学
RT 乾式灰化
RT 湿式灰化
RT 電子顕微鏡法
RT 表面処理

試料保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28

UF ターゲット保持器
UF 標本保持器
RT サンプル交換機
RT 遠隔操作

諮問委員会

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1979-11-23

UF エネルギー研究諮問委員会
RT 意思決定
RT 計画

資金回収期間

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-03-03

初期株式投資に等しくなるまでの、新規
投資からコスト削減に必要な時間。

RT ライフサイクル費用
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 投資
RT 費用

資金調達

CREDIT ACCOUNTS、CREDIT CARDS、
DISBURSEMENTS、FINANCIAL
ASSISTANCE、GRANTS は E T D E の有効
なディスクリプタであった。

UF ローン
UF 交付金
UF 財政的援助
SF クレジットカード
SF 掛け売り勘定
SF 銀行口座
SF 支払い
SF 信用状
RT 割賦償還
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済機構
RT 原価回収
RT 減価償却
RT 支出
RT 資本
RT 世界銀行
RT 貸出機関
RT 投資
RT 費用
RT 予算
RT 利率

資源

1978-04-21
特定の鉱物または類似品の既に発見された量と未発見の量の全体。
SF 再生可能資源
NT1 鉱物資源
NT2 ウラン鉱床
NT3 イーリリー・ウラン鉱山
NT3 エルツ山脈鉱床
NT3 クンガラウラン鉱床
NT3 ジャビルカ鉱山
NT3 ナバレク鉱山
NT3 ブリザード鉱床
NT3 ランドスタッド鉱床
NT3 レンジャー鉱床
NT3 ロクスビー・ダウنز鉱床
NT3 南アリゲータ鉱床
NT2 オイルシェール鉱床
NT3 米国海軍オイルシェール備蓄
NT2 石炭鉱床
NT3 炭層
NT2 石油鉱床
NT3 ガス液化油田
NT3 米国海軍石油備蓄
NT3 油田
NT4 ワイバーン油田
NT2 天然ガス鉱床
NT3 天然ガス田
NT4 ガス液化油田
NT1 自然保護区
NT1 水資源
NT1 地熱資源
NT1 土地資源
NT1 文化資源
NT1 埋蔵量
NT2 ウラン埋蔵量
NT2 トリウム埋蔵量
NT2 戦略的石油備蓄
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 埋蔵炭量
RT 原料
RT 資源開発
RT 資源管理
RT 資源減少
RT 資源保護
RT 潜在資源

資源回収

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1975-09-11
SF 回収
*BT1 廃棄物処理
RT レソックスプロセス
RT 合成ガスプロセス
RT 再資源化
RT 資源回収施設
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

資源回収施設

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-03-27
UF 施設（資源回収）
BT1 エネルギー施設
*BT1 廃棄物処理プラント
RT エネルギー回収
RT 資源回収
RT 廃棄物固形燃料

資源回収法

1992-06-04
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 米国資源再生利用条例
BT1 法律
RT エネルギー保存
RT 規則
RT 資源保護
RT 廃棄物処分法

資源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-12-11
NT1 持続可能な開発
RT エネルギー源開発
RT 経済発展
RT 資源

資源管理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1985-06-21
BT1 管理
RT エネルギー管理
RT エネルギー源開発
RT 鉱物資源
RT 資源
RT 資産管理
RT 持続可能な開発

資源減少

INIS: 1995-04-06; ETDE: 1977-07-23
RT 資源
RT 資源調査
RT 資源分離税
RT 資源保護
RT 持続可能な開発
RT 米国減耗控除

資源査定

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
資源の可能性を判断する技術。
RT エネルギー源開発
RT 確率論的評価
RT 放牧地
RT 埋蔵量

資源調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1995-05-09
SF 開発
RT リース契約
RT 採鉱
RT 資源減少
RT 持続可能な開発
RT 石油産業
RT 埋蔵量

資源分離税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
鉱物や他の製品が抽出された時に課される、天然資源の採取と使用への課税。
UF 生産税
BT1 税
RT 資源減少
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1975-09-11
UF 保護（資源（resources））
UF 保護（資源（resource））
NT1 土壤保全
RT エネルギー保存
RT ライフサイクルアセスメント
RT 環境保護

RT 再資源化
RT 資源
RT 資源回収法
RT 資源減少
RT 相互交換可能性

資産

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 財務データ

資産価値

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 経済学
RT 社会経済的要因
RT 投資

資産管理

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1983-03-24
BT1 管理
RT 計画管理
RT 資源管理

資本

RT ユーロ市場
RT 経済学
RT 支出
RT 資金調達
RT 資本化費用
RT 投資
RT 費用

資本化費用

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-06-06
1985 年 8 月まで、CAPITAL COST がこの概念を表現するために使用された。
UF 資本費用
BT1 費用
RT 運転費
RT 経済分析
RT 資本

資本費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 資本化費用

雌性器

UF ちつ（膣）
UF 性器（女性）
*BT1 器官
NT1 子宮
NT1 卵巣
RT 月経異状
RT 月経周期
RT 骨盤
RT 性
RT 生殖腺
RT 発情周期
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 婦人科学
RT 複製
RT 稔性

雌鳥

USE ニワトリ

飼育動物

UF 家畜
UF 農場動物
BT1 動物
NT1 ヒツジ
NT1 ブタ
NT2 ミニブタ
NT1 ヤギ

NT1 牛
NT2 子牛
NT2 牝牛
RT スイギュウ
RT ラクダ
RT ラセンウジバエ
RT 育成
RT 動物育種
RT 農業
RT 放牧
RT 放牧地

飼料
INIS: 1975-11-27; *ETDE:* 2002-06-13
USE 家畜飼養

歯

**BT1* 口腔
RT カルシウム
RT 顎
RT 骨組織
RT 歯科医
RT 歯齲蝕
RT 象牙質

歯科医

BT1 医学
RT 歯
RT 歯齲蝕

歯車
INIS: 1980-11-28; *ETDE:* 1976-09-28
BT1 機械部品
RT 機械効率
RT 機械式伝道装置
RT 車輪
RT 潤滑
RT 潤滑材
RT 耐磨耗性
RT 転がり摩擦
RT 摩耗

歯槽骨
USE 顎

歯齲蝕
INIS: 1975-09-16; *ETDE:* 1975-10-28
BT1 病理学的変化
RT 歯
RT 歯科医

事業
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-05-03
SEE ガス事業
SEE 公共事業
SEE 電気事業

事業者（原子力施設）
INIS: 1976-12-08; *ETDE:* 2002-04-17
USE 原子力施設事業者

事故
1997-06-17
UF 海洋乗り物事故
UF 緊急時
UF 航空機事故
UF 事故摂取
UF 事象
SF 災害
NT1 ガスもれ
NT1 化学薬品もれ
NT1 仮想事故
NT1 業務災害

NT1 原子炉事故
NT2 スクラム失敗事象(atws)
NT2 ホウ素希釈不制御
NT2 過渡過電力事故
NT2 原子炉暴走
NT2 出力・冷却不整合事故
NT2 蒸気管破断事故
NT2 蒸気発生器伝熱管破損事故
NT2 全給水喪失
NT2 全交流電源喪失
NT2 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
NT2 燃料取り扱い事故
NT2 燃料損傷
NT2 反応度事故
NT3 ロッド射出事故
NT3 制御棒墜落事故
NT2 流出（事故）
NT2 冷却材喪失事故
NT3 l b l o c a（大破断冷却材喪失事故）
NT3 s b l o c a（小破断冷却材喪失事故）
NT2 炉心崩壊
NT2 炉心熔融
NT3 メルト・スルー
NT2 炉心冷却喪失

NT1 自動車事故
NT1 石油流出
NT1 設計基準事故
NT1 設計基準事故を超える事故
NT2 過酷事故
NT3 炉心崩壊
NT3 炉心熔融
NT4 メルト・スルー
NT2 除熱機能喪失(loss of heat removal system)

NT1 破裂
NT1 放射能事故
NT1 有害物質もれ
RT アクシデントマネジメント
RT ヒューマンファクター
RT 安全
RT 応急手当
RT 火災
RT 核分裂生成物
RT 環境
RT 機能不全
RT 緊急避難
RT 空中モニタリング
RT 原子力損害
RT 原子炉安全
RT 坑内救護
RT 災害
RT 災害保険
RT 産業医学
RT 社会不安
RT 住民移住
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害賠償
RT 単独摂取
RT 電力供給停止
RT 爆発
RT 負傷
RT 放射性降下物
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能雲
RT 予防衛生
RT 立地選定
RT 労災補償

事故摂取
USE 事故
USE 単独摂取

事故耐性核燃料
2016-03-10
**BT1* 核燃料
RT クラッディング
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故

事故被曝
USE 照射
USE 放射能事故

事象
USE 事故

事象（化学爆発）
ETDE: 2002-06-13
CHEMICAL EXPLOSIONS の下の特定の化学爆発事象のディスクリプタをも見よ。
USE 化学爆発

事象（核爆発）
ETDE: 2002-06-13
NUCLEAR EXPLOSIONS の下の特別に命名された核爆発事象のディスクリプタをも見よ。
USE 核爆発

事務職職員
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-08-25
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 個人

事例法
BT1 計算法
RT 輸送理論

持続可能な開発
2000-09-26
不足したり、環境に害がないよう、将来の世代が自身のニーズを満たすことを可能にできる間、現在の必要性を満たす開発。
BT1 資源開発
RT エネルギー源開発
RT エネルギー政策
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 経済発展
RT 資源管理
RT 資源減少
RT 資源調査
RT 持続可能性

持続可能性
2013-11-27
環境を劣化させることなく、かなりの期間にわたって条件や状況を継続する機能。
RT 持続可能な開発

時間・デジタル変換器
2017-11-01
**BT1* パルスコンバータ
RT デジタイザー
RT デジタルシステム

時間・波高変換器
**BT1* パルスコンバータ

時間依存性

RT 加熱速度
RT 緩和時間
RT 血しょうクリアランス
RT 検疫
RT 残留関数
RT 死亡率
RT 時間的線量分布
RT 初期放射効果
RT 生存可能時間
RT 潜伏期
RT 線量率
RT 発展方程式
RT 晩発性放射線効果
RT 微分摂動角相関
RT 不安定度成長率
RT 閉じ込め時間
RT 放射線量率範囲
RT 流量

時間間隔分析器

BT1 測定器
NT1 クロノトロン
RT 原子時計
RT 時間測定

時間射影チェンバー

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1979-02-23
1988 年 8 月まで、PROJECTION SPARK
CHAMBERS がこの概念を表現するために
使用された。

UF $t p c$ (時間射影チェンバー)
*BT1 ドリフトチェンバー
RT 射影放電箱

時間寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アルゴン 41
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イリジウム 184

NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 117
NT1 ウラン 240
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 171
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 191
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 117
NT1 ガドリニウム 159
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 135
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 249
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クロム 48
NT1 ケイ素 31
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 61
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 156
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 97
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 110
NT1 スズ 127

NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 134
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 73
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 184
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 173
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 119
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 269
NT1 ナトリウム 24
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニッケル 65
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 149
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ハッシウム 276
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 パラジウム 101

NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 139
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 250
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 212
NT1 ヒ素 78
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フッ素 18
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 145
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 245
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロメチウム 150
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 167
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポーリウム 273
NT1 ポーリウム 274
NT1 マグネシウム 28
NT1 マンガン 56
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 259
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 93
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 135
NT1 ラジウム 230
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 224
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテニウム 105

NT1 ルテニウム 95
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 204
NT1 鉛 209
NT1 鉛 212
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 196
NT1 金 200
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 80
NT1 臭素 83
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 鉄 52
NT1 銅 61
NT1 銅 64
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 白金 197
NT1 白金 200
NT1 硫黄 38
RT 半減期
RT 有効寿命

時間制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10

損害賠償責任の時間制限。

RT 原子力損害賠償責任
RT 責任
RT 責任制限

時間測定

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、
PENDULUMS は *ETDE* の有効なディス
クリプタであった。

SF 振子
RT タイミング回路
RT パルス立上がり時間
RT 計時特性
RT 原子時計
RT 時間間隔分析器
RT 時間遅延
RT 測定器

RT 同時回路
RT 不感時間
RT 暦

時間遅延

INIS: 1992-01-31; ETDE: 1983-03-23

UF 適時性
RT スケジュール
RT 管理
RT 契約
RT 行政手続
RT 時間測定
RT 調達
RT 法的側面

時間的線量分布

BT1 放射線量分布
RT パルス照射
RT 時間依存性
RT 照射手順
RT 積算線量
RT 線量率
RT 分割照射
RT 放射線蓄積効果
RT 放射線量率範囲
RT 慢性照射

時間反転不変性

USE t 不変性

時間分解能

検出されるイベント間の最小時間間隔。

BT1 計時特性
BT1 分解能
RT パルスパイルアップ

時間別変化

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-03-04

時間ごとの変化。

BT1 変差

時空

UF 時空連続体
NT1 光円錐
RT インフレーション宇宙
RT ガリレイ変換
RT コンパクト化
RT ツイスター理論
RT デ・ジッター宇宙
RT マッハの原理
RT ローレンツ変換
RT 宇宙定数
RT 宇宙論
RT 計量
RT 数学的空間
RT 相対性理論
RT 反ドジッター空間

時空モデル

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-04

創造の瞬間の粒子は未熟か、裸であり、
それらの成熟率は他のハドロン物質の存
在下で核のように増強される相互作用モ
デル。

***BT1** クラスタ放出模型
RT ハドロン反応

時空連続体

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE 時空

時系列解析

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-02-14
*BT1 統計学
RT 意思決定
RT 数理モデル
RT 予測

時効硬化

BT1 硬化
RT エージング
RT 析出硬化

時刻別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE 利用時間帯別価格決定法

次亜フッ素酸

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1977-12-22
*BT1 フッ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜ヨウ素酸

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜リン酸

UF 次亜リン酸塩
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜リン酸塩

特定の次亜リン酸塩は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと *HYPOPHOSPHOROUS ACID* を組み合わせる。
USE 次亜リン酸

次亜塩素酸

*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次期ヨーロッパトーラス

1986-02-28
USE *n e t*（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置

次期熱核融合炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE *t n s* 炉

次元コンパクト化

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE コンパクト化

次段階装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE *t n s* 炉

冶金フラックス

1975 年1 月から1997 年3 月まで、*WELDING FLUXES* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF ハンダ付フラックス (*solder fluxes*)
UF ハンダ付フラックス (*soldering fluxes*)
UF 束 (冶金)
UF 溶接剤
RT 融解

RT 溶接

冶金効果

1994-07-01
合金の物理的、機械的または化学的特性に及ぼす合金元素の影響。
UF 合金化効果
RT 金属学

治癒

BT1 生物学的回復
RT 細胞分裂
RT 傷

治療

UF 処置 (治療)
BT1 医学
NT1 遺伝子治療
NT1 応急手当
NT1 化学療法
NT1 照射後治療
NT1 複合療法
NT1 放射線治療
NT2 アフターローディング
NT2 小線源照射療法
NT3 放射線塞栓形成法
NT2 体外照射療法
NT2 中性子療法
NT3 中性子捕獲療法
NT2 放射免疫治療
NT2 c t -誘導放射線治療
NT1 免疫療法
NT2 放射免疫治療
NT1 輸血
RT プレオマイシン
RT 温泉学
RT 外科
RT 患者
RT 去勢
RT 治療利用
RT 食餌
RT 生物学的回復
RT 注射
RT 副作用
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 薬物
RT 薬物デリバリー（送達）

治療薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE 薬物

治療用量

2018-02-22
要求される治療結果をあげるために必要な薬剤や放射レベルの量
BT1 線量
RT 毒性
RT 副作用
RT 薬物

治療利用

INIS: 1994-01-07; ETDE: 1985-09-24
BT1 利用
RT 治療

磁化

1976-02-11
材料の単位体積の磁気モーメント。
RT 磁気モーメント
RT 磁気特性
RT 磁場

RT 磁性
RT 消磁

磁化率

UF 光磁気効果
UF 磁化率 (磁気)
UF 透磁率
UF 透磁率 (磁気)
*BT1 磁気特性
RT キュリー・ワイスの法則
RT キュリー点
RT ネール温度
RT 磁気天秤

磁化率 (磁気)

USE 磁化率

磁界レンズ分光計

UF スラチス・シーグバーン分光計
UF ロングレンズ分光計
UF 短いレンズ分光計
UF 中間結像分光計
*BT1 磁気分析器

磁器

RT セラミックス

磁気あらし

UF 地磁気嵐
RT フォーブッシュ減少
RT 攪乱
RT 地球磁気圏
RT 地磁気湾形
RT 電離層嵐
RT 突発性磁気あらし

磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-01-28
*BT1 エネルギー蓄積
NT1 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導磁石

磁気エネルギー貯蔵設備

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-09-19
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置 (equipment)
RT ピーク電力利用発電所
RT 磁気エネルギー貯蔵
RT 磁石
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

磁気コア

機械読み取り可能な形式で情報を格納するために限定。
UF コア (磁気)
*BT1 磁気記憶装置
RT コンピュータ

磁気コイル

USE マグネットコイル

磁気ディスク

UF ディスク (磁気)
*BT1 磁気記憶装置

磁気テープ

*BT1 磁気記憶装置
NT1 ビデオテープ

磁気トラップ（開）

USE 開放型磁気配位

磁気トラップ（閉）

USE 環状型磁気配位

磁気ドラム

*BT1 磁気記憶装置

磁気トンネル接合

2016-04-19

BT1 トンネル接合

磁気ひずみ

UF 電磁気ひずみ

*BT1 磁気特性

RT 変形

磁気プローブ

BT1 プローブ

RT 磁力計

磁気ポンプ加熱

閉じ込め場の高周波変調による閉じ込め体積の限られた領域での、一連の周期的な圧縮と拡張によるプラズマ加熱。

*BT1 高周波加熱

NT1 トランジットタイム加熱

NT1 音波加熱

NT1 衝突加熱

磁気ミラー型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15

UF 逆転磁場ミラー炉

UF *f r m*（逆転磁場配位磁気ミラー）型炉

BT1 熱核融合炉

NT1 ミニマーズ炉

NT1 *m a r s* 炉

NT1 *t m r* 炉

RT 磁気鏡

RT *t m x* ミラー型装置

磁気ミラー配位

*BT1 開放型磁気配位

NT1 *t l m*配位

RT プラズマ電位

RT ミラー比

RT 磁気鏡

RT 磁場

磁気モーメント

NT1 核磁気モーメント

NT1 磁気双極モーメント

RT フェルミ・セグレ公式

RT 四極モーメント

RT 磁化

RT 磁気回転比

RT 磁性

磁気レイノルズ数

*BT1 レイノルズ数

RT 電磁流体力学

磁気ろ過器

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1979-10-23

磁場による液体または気体流から、磁性粒子を回収または除去するための装置。

BT1 フィルタ

RT ろ過

RT 磁気分離器

RT 分離工程

磁気圧縮

UF パルサー概念

BT1 圧縮

RT ビンチ効果

RT ライナス炉

RT 磁場

磁気井戸

USE 極小磁界配位

磁気渦

USE 磁束

磁気液体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。

USE 液体

USE 磁性材料

磁気円二色性

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-07-18

BT1 二色性

RT 構造的化学分析

磁気音響学

1999-01-20

BT1 音響学

RT 音波

RT 磁気音波

RT 流体磁気波

磁気音波

USE 磁気音波

磁気音波

UF 磁気音波

BT1 流体磁気波

NT1 高速磁気音波

RT 磁気音響学

磁気回転半径

USE ラーマー半径

磁気回転比

UF *g* 因子（磁気回転比）

RT 角運動量

RT 磁気モーメント

磁気回路

UF 回路（磁気）

RT 電気コイル

磁気気体力学

*BT1 流体力学（fluid mechanics）

RT ガスフロー

RT 電磁流体力学

磁気記憶装置

BT1 記憶装置

NT1 磁気コア

NT1 磁気ディスク

NT1 磁気テープ

NT2 ビデオテープ

NT1 磁気ドラム

磁気共鳴

UF *a b m r* 方法

BT1 共鳴

NT1 フェリ磁気共鳴

NT1 核磁気共鳴

NT2 音響 *n m r*（核磁気共鳴）

NT2 *t d*（時間領域）*n m r*

NT1 強磁性共鳴

NT1 電子スピン共鳴

NT2 音響 *e s r*（電子スピン共鳴）

NT1 *e l d o r*（電子-電子二重共鳴法）

NT1 *e n d o r*（電子核二重共鳴）

RT ブロッホ方程式

RT ミューオン・スピン緩和

磁気鏡

1996-07-23

極小磁界配位のシステムを含む。

UF イクサイオン

UF 鏡（磁気）

UF *b s g* 装置

UF *d c x*（直流実験）装置

UF *e l m a x* 装置

UF *m f x* 装置

UF *m t s e* 装置

UF *p r* 装置

UF *p r - 6* 装置

UF *p r - 7* 装置

UF *v g l* 装置

*BT1 オープンプラズマ装置

NT1 エルモ装置

NT2 エルモバンピートーラス

NT1 キルケー装置

NT1 タンデムミラー

NT2 ガンマー 1 0 ミラー型装置

NT2 タラ・ミラー型装置

NT2 パイドロスミラー型装置

NT2 *t m x* ミラー型装置

NT1 デカ装置

NT1 バンピートーラス

NT2 エルモバンピートーラス

NT1 バーンアウト装置

NT1 フェニックス装置

NT1 プレアデ装置

NT1 ベータ ii 装置

NT1 逆転磁場鏡

NT1 2 x 装置

NT1 *a l i c e*（ローレンス放射線研究所核融合研究装置）

NT1 *g d t*（ガスダイナミックトラップ）装置

NT1 *g o l - 3* ミラー型装置

NT1 *i m p* 装置

NT1 *m f t f*（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）

NT1 *o g r a*（磁気ミラー型）

RT プラズマ電位

RT ミラー比

RT 磁気ミラー型炉

RT 磁気ミラー配位

RT 磁場

RT *q* 装置

RT *t l m*配位

RT *t m r* 炉

磁気圏界面

RT 国際磁気圏研究

RT 磁気鞘

RT 地球磁気圏

磁気圏尾

1999-04-28

*BT1 地球磁気圏

RT プラズマシート

RT プラズマ圏

RT プラズマ圏界面

RT 国際磁気圏研究

RT 地球磁場

磁気圏（恒星）

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 恒星磁気圏

磁気圏（地球）

1985-07-18
USE 地球磁気圏

磁気圏（惑星）

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 惑星磁気圏

磁気光学効果

- NT1 フォークト効果
- RT カー効果
- RT シュタルク効果
- RT ゼーマン効果
- RT ファラデー効果
- RT 光学的性質
- RT 磁気特性
- RT 電気光学効果

磁気勾配加速器

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1980-01-15
発射体を加速するために、高勾配磁界を使用するマクロ粒子加速器の種類。加速器の磁界運動が発射体と同期する。
*BT1 衝撃点火核融合ドライバー
RT 衝撃点火核融合

磁気剛性

- RT 磁場
- RT 成層圏

磁気四極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE m 2 励起

磁気軸受

- BT1 軸受

磁気遮蔽

1998-10-22
1998 年 10 月まで、SHIELDING および MAGNETIC FIELDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 遮蔽（磁気）
BT1 遮蔽
RT 超伝導体

磁気十六極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE m 4 励起

磁気鞘

- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏界面
- RT 太陽風
- RT 地球磁気圏
- RT 地球磁場

磁気制動放射

USE シンクロトロン放射

磁気成形

- *BT1 材料加工
- RT 磁力溶接

磁気星

- UF 特異星 a
- BT1 恒星
- RT パルサー
- RT 恒星磁気圏
- RT 変光星

磁気絶縁

磁場による電界の絶縁。磁場自分自身の絶縁用ではない。
UF 絶縁（磁気）
UF 絶縁（電気、磁場による）
RT 熱電子二極管
RT 閉じ込め

磁気双極モーメント

- BT1 磁気モーメント
- BT1 双極子モーメント
- RT 核磁気モーメント
- RT 粒子磁気分極率

磁気双極子

- *BT1 双極子
- RT 磁場

磁気双極変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE m 1 励起

磁気増幅器

- *BT1 増幅器

磁気測量

1979-01-18
*BT1 物理探査
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 航空調査
RT 探査
RT 地震探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 誘導検層

磁気単極子

- UF ディラック単極子
- *BT1 仮説粒子
- BT1 単極子

磁気抵抗

- *BT1 電気伝導率
- RT シュブスコフ・ド・ハース効果

磁気的分析器

- BT1 ビーム分析器
- RT セプトム電磁石
- RT ビーム曲磁石
- RT 静電セプトム
- RT 電磁レンズ

磁気天秤

- UF 天秤（磁気）
- BT1 測定器
- RT 磁化率

磁気電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
静磁場にさらされた場合に特定の物質中に電界の出現。
USE 磁場
USE 電気特性（electrical properties）

磁気島

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27
BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁気特性

- BT1 物理的性質

- NT1 磁化率
- NT1 磁気ひずみ
- RT アプリコソフ理論
- RT ミューオン・スピン緩和
- RT 永久磁石
- RT 磁化
- RT 磁気光学効果
- RT 磁場
- RT 磁性
- RT 電気特性（electrical properties）
- RT 電磁石
- RT 保磁力
- RT 領域構造

磁気熱効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
RT 磁場

磁気八極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE m 3 励起

磁気比熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
比熱への磁気の開与。
*BT1 比熱
RT 電子比熱

磁気浮上式鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 磁気浮揚列車

磁気浮揚列車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
UF 磁気浮上式鉄道
*BT1 列車
RT 鉄道
RT 浮揚

磁気分析器

- *BT1 スペクトロメーター
- NT1 磁界レンズ分光計
- NT1 並列磁気分光器

磁気分離器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1977-12-22
1994 年 6 月まで、MAGNETIC FILTERS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 濃縮機
RT 磁気ろ過器
RT 分離工程

磁気閉込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-11-02
*BT1 プラズマ閉込め
NT1 h-モードプラズマ閉じ込め
NT1 l-モードプラズマ閉じ込め
RT イオンリング
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 電子リング

磁気面

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-04-27
UF 束表面
BT1 磁場構成
NT1 モード有理面
RT ステラレータ
RT ダイバータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換

RT 磁束座標
RT 平衡プラズマ

磁気誘導検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 誘導検層

磁気流体発電機

USE m h d (電磁流体) 発電機

磁気流体力学波

USE 流体磁気波

磁気力学

2018-03-01
USE 動磁界

磁気冷却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20
USE 断熱消磁

磁気冷凍機

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-06-14
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT 低温学
RT 冷凍

磁極断片

RT 磁石
RT 磁石鉄心

磁場

UF 外部磁界
UF 光磁気電気効果
UF 光電磁気効果
UF 磁気電気
UF 磁力顕微鏡検査法
UF 場 (磁)
NT1 星間磁場
NT1 静的磁場
NT1 地球磁場
NT1 動磁界
NT1 無力磁場
NT1 臨界電界
NT1 惑星間磁場
RT シュテルマー理論
RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
RT せん断
RT ゼーマン効果
RT トラッピング
RT ビオ・サバール法則
RT ファラデー法
RT ベータ値
RT ミラー比
RT ラーマー半径
RT ランジュバン方程式
RT リーギ・ルデュック効果
RT ローレンツ力
RT 案内中心近似
RT 回転変換
RT 交差場
RT 磁化
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気圧縮
RT 磁気鏡
RT 磁気剛性
RT 磁気双極子
RT 磁気島
RT 磁気特性
RT 磁気熱効果
RT 磁場リップル
RT 磁場構成

RT 磁場反転
RT 磁性
RT 磁束
RT 磁力線再結合
RT 消磁
RT 端効果
RT 電磁場
RT 電流磁気効果
RT 不均質場
RT 浮揚
RT t l m配位

磁場リップル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-06
BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁場逆転鏡

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 逆転磁場鏡

磁場構成

ピンチ構造については、PINCH EFFECT
の下位語を用いよ。

NT1 開放型磁気配位
NT2 カスプ配位
NT2 ベースポールシーム構造
NT2 極小磁界配位
NT2 磁気ミラー配位
NT3 t l m配位
NT1 環状型磁気配位
NT2 トロイダル配位
NT2 多極構成
NT3 オクタポール構成
NT3 四極構成
NT3 六極子構成
NT2 平均極小磁界配位
NT1 磁気島
NT1 磁気面
NT2 モード有理面
NT1 磁場リップル
NT1 磁場反転
RT ダイバータ
RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT らせん形状 (三次元)
RT 回転変換
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 磁気閉込め
RT 磁場
RT 磁力線再結合
RT 熱核装置
RT 閉じ込め

磁場反転

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-02-14
BT1 磁場構成
RT 逆転磁場ピンチ
RT 逆転磁場鏡
RT 磁場
RT 磁力線再結合

磁性

NT1 フェリ磁性
NT1 核磁性
NT1 強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 古地磁気学
NT1 常磁性
NT1 超常磁性

NT1 電磁気学
NT1 熱流磁気
NT1 反強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 反磁性
NT2 プラズマ反磁性
RT スピングラス状態
RT 磁化
RT 磁気モーメント
RT 磁気特性
RT 磁場
RT 磁性材料
RT 磁石
RT 消磁
RT 断熱消磁

磁性材料

UF 液体磁石
UF 強磁性流体
UF 材料 (磁性)
UF 磁気液体
BT1 材料
NT1 フェリ磁性物質
NT2 フェライト
NT1 強磁性物質
NT1 反強磁性体材料
RT 磁性

磁性半導体

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 半導体材料
RT 強磁性物質

磁石

1995-02-27
BT1 装置 (equipment)
NT1 ウィグラー磁石
NT1 キッカー電磁石
NT1 セブタム電磁石
NT1 ビーム曲磁石
NT1 ビーム焦点磁石
NT1 永久磁石
NT1 電磁石
NT2 超伝導磁石
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 磁極断片
RT 磁性
RT 磁石鉄心
RT 消磁
RT 電磁レンズ

磁石鋼—K S

2000-04-12
*BT1 クロム鋼
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金

磁石鉄心

UF 鉄心 (磁石)
RT 磁極断片
RT 磁石

磁束

UF ピン止め力
UF フーコー電流
UF フラクソイド
UF 渦 (磁気)
UF 磁気渦
UF 磁束ジャンプ
UF 束ピン止

UF 束 (磁)
RT アハラノフ・ボーム効果
RT 磁場
RT 磁束量子化
RT 束密度
RT 超伝導
RT 表皮効果

磁束ジャンプ

USE 磁束

磁束計

BT1 測定器
NT1 s q u i d装置
RT 磁力計

磁束座標

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
動径座標が与えられた磁束表面内に含まれる磁束によって定義されるトロイダル閉じ込めプラズマの座標系。
*BT1 曲線座標
RT プラズマ径方向分布
RT 回転変換
RT 磁気面

磁束磁力計

UF 可飽和鉄芯型磁力計
*BT1 磁力計

磁束量子化

1975-10-09
RT 磁束
RT 超伝導

磁鉄鉱

*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT スピネル
RT フェライト相
RT 黒砂
RT 酸化鉄

磁粉探傷試験

*BT1 非破壊試験

磁硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31
*BT1 硫化鉱物
NT1 単硫鉄鉱
RT 硫化鉄

磁力計

BT1 測定器
NT1 可動コイル磁力計
NT1 試料振動型磁力計
NT1 磁束磁力計
NT1 陽子歳差磁力計
RT 磁気プローブ
RT 磁束計

磁力顕微鏡検査法

INIS: 2002-09-11; ETDE: 2002-08-26
USE 原子間力顕微鏡
USE 磁場

磁力線再結合

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1986-07-25
プラズマ周辺の磁力線の位相的再配置。
RT 逆転磁場ピンチ
RT 鋸歯状振動
RT 磁場
RT 磁場構成

RT 磁場反転
RT 太陽フレア
RT 太陽電波バースト
RT 太陽 x 線バースト

磁力溶接

*BT1 溶接
RT 磁気成形

示差熱分析

UF d t a (示差熱分析)
BT1 熱分析
RT 転移熱

耳

USE 聴力器官

自家用車

2006-05-24
公共でない交通手段。公共交通手段については、MASS TRANSIT SYSTEMS を見よ。
VEHICLES のワードブロックの適切な、より具体的なディスクリプタを使用せよ。
BT1 交通機関

自己イオン化

BT1 電離
RT オージェ効果
RT 内殻電離

自己エネルギー

BT1 エネルギー
RT 量子電気力学

自己拡散

BT1 拡散

自己学習システム

INIS: 2004-05-28; ETDE: 2004-06-01
USE 適応システム

自己吸収

*BT1 吸収

自己遮蔽

RT 吸収
RT 遮蔽

自己出力形ガンマ線検出器

*BT1 自己出力形検出器

自己出力形検出器

*BT1 放射線検出器
NT1 自己出力形ガンマ線検出器
NT1 自己出力形中性子検出器
RT コンプトンダイオード探知器

自己出力形中性子検出器

UF コレクトロン
*BT1 自己出力形検出器
*BT1 中性子検出器

自己照射

BT1 照射
RT 自己放射分解
RT 放射線効果

自己点火

2007-01-08
BT1 点火
RT アンチノック性
RT ノッキング制御

RT 自然燃焼
RT 内燃機関

自己熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
空気、蒸気、炭化水素燃料が、炉に供給されると、炭化水素の部分酸化により、炭化水素の水蒸気改質熱を供給。
UF 断熱改質プロセス
*BT1 改質プロセス
RT 水素生成
RT 部分酸化プロセス

自己分解

*BT1 分解
NT1 自己放射分解
RT 酵素

自己放射分解

*BT1 自己分解
*BT1 放射線分解 (radiolysis)
RT 自己照射
RT 標識化合物

自己無どう着場

RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ハートリー・フォック法
RT 原子模型
RT 平均場理論
RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

自己融着

INIS: 1999-07-13; ETDE: 1979-08-07
高温および負荷条件にさらされた後の同様な材料の面の接合。
RT 溶接

自然換気

2004-05-28
USE 換気
USE 自然対流

自然起源放射性物質

2019-02-12
自然起源放射性核種以外の放射性核種を多くの量含む放射性物質。
UF n o r m(naturally occurring radioactive materials)
*BT1 放射性物質
RT 自然放射能

自然原子炉

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
NT1 オクロ現象
RT ウラン鉱石
RT 原子炉
RT 臨界
RT 連鎖反応

自然減

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 一次回収

自然減衰

2005-07-06
自然に発生する、物理的、化学的、かつまた生物学的プロセスによる放射線汚染あるいは一般の汚染の量の減少。
RT 化学薬品もれ
RT 改善措置
RT 開墾

- RT 除染
- RT 水質汚染制御
- RT 石油流出
- RT 土壌汚染制御
- RT 有害物質もれ

自然言語

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
人間の話す言語。英語、フランス語、ドイツ語、自然言語の例。コンピュータ技術に限定。1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

自然光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 採光

自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 1996-03-28
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨などの発生。1978 年6 月から1996 年3 月まで、DISASTERS がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
SF 災害
NT1 想定外自然災害
RT 雨
RT 火災
RT 洪水
RT 雪
RT 津波
RT 天気
RT 爆発
RT 風
RT 嵐

自然災害 (想定外)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

自然循環

USE 自然対流

自然対流

自然対流による熱伝達。
UF 自然換気
UF 自然循環
UF 自然通風冷却塔
UF 自由対流
*BT1 対流
RT グラスホフ番号
RT レイリー数
RT 置換換気
RT 熱サイフォン

自然単位

基本定数に基づく。
BT1 ユニット
NT1 ユニトン
RT 普遍定数

自然通風冷却塔

2000-04-12
1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 自然対流
USE 冷却塔

自然電位検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE s p (自然電位) 検層

自然電位検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
2003 年1 月まで、WELL LOGGING がこの概念を表現するために使用された。
USE s p (自然電位) 検層

自然電位探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
地球上で発生する電位の検出に基づいた電気探査。
*BT1 電気探査

自然突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 偶発突然変異

自然燃焼

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
*BT1 燃焼
RT 火災
RT 火災被害
RT 自己点火
RT 爆発
RT 防火

自然発生

1985-07-18
RT 元素組成
RT 鉱石構成
RT 地殻
RT 地球化学
RT 同位体比
RT 放射性同位体

自然保護

2004-08-26
USE 環境保護

自然保護区

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-07
UF 環境公園
UF 原生自然環境保全地域
UF 保護地域
BT1 資源
RT 環境
RT 生態系
RT 生物圏
RT 土地利用
RT 野生保護法

自然放射能

不特定の天然に存在する放射性同位元素に限定。
UF 天然活動
BT1 放射能
RT ウラン
RT カリウム 40
RT ガンマ線検層
RT トリウム
RT バックグラウンド放射線
RT ポロニウム
RT ラジウム
RT ラドン
RT 自然起源放射性物質
RT 娘核種

自転車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
BT1 車両

自動化

RT コンピュータ支援製造
RT マン・マシンシステム

- RT 遠隔操作
- RT 距離
- RT 原子炉制御系
- RT 仕事
- RT d n aシークエンサ

自動加水分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
後続の変換プロセスを強化するため、バイオマスの前処理における熱または蒸気の使用。
UF 水蒸気爆砕プロセス
*BT1 加水分解
BT1 熱処理
RT バイオマス

自動車

1997-06-19
UF 自動車効率基準
UF 車
BT1 車両
RT アフターバーナー
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT ランキンサイクルエンジン
RT ロードテスト
RT 火花点火機関
RT 貨物車
RT 機械式伝道装置
RT 自動車運転者
RT 自動車付属品
RT 触媒コンバーター
RT 層状給気機関
RT 点火装置
RT 搭乗者
RT 排ガス
RT 排気再循環システム
RT p c v (クランク室換気) 装置

自動車キャタライザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE アフターバーナー

自動車運転者

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1980-03-04
BT1 個人
RT 運転
RT 自動車
RT 車両
RT 搭乗者

自動車効率基準

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE 基準
USE 効率
USE 自動車

自動車産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1980-05-06
UF オートモビル産業
BT1 産業
RT a a p s (先端自動車推進システム)

自動車事故

BT1 事故
RT 車両
RT 道路輸送

自動車付属品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
RT ポンプ
RT 空調

RT 交流発電機
RT 自動車
RT 送風機

自動車用燃料

1997-06-17

BT1 燃料
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソホルル
RT ガソリン
RT ガソリンスタンド
RT ノッキング制御
RT メタノール燃料
RT 液体燃料
RT 酸素添加燃料
RT 水素燃料
RT 灯油
RT 燃料消費量

自発核分裂

*BT1 核分裂
*BT1 原子核崩壊
RT オクロ現象
RT 核分裂異性核
RT 自発核分裂放射性同位体

自発核分裂放射性同位体

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1991-07-25

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタインウム 253
NT1 アインスタインウム 254
NT1 アインスタインウム 255
NT1 アインスタインウム 257
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 シーボーギウム 258

NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 シーボーギウム 273
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 249
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 259
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 フレロビウム 286
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262

NT1 マイトネリウム 266
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 259
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 267
RT 自発核分裂

自発放射 (協力)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

自由エネルギー

UF ヘルムホルツの自由エネルギー
UF 自由エネルギー (ヘルムホルツ)
BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
NT1 構成フリーエネルギー
NT1 表面エネルギー
RT 親和性

自由エネルギー (ギブス)

USE 自由エンタルピー

自由エネルギー (ヘルムホルツ)

USE 自由エネルギー

自由エンタルピー

UF ギブスの自由エネルギー
UF 自由エネルギー (ギブス)
BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
NT1 構成フリーエンタルピー
NT1 酸素ポテンシャル

自由越流堤

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1994-08-18
1994 年 8 月まで、SPILLWAY が E T D E
でこの概念を表現するために使用された。
RT ダム
RT 水力発電所

自由操縦車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 無軌道車両

自由対流

USE 自然対流

自由電子レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1979-01-30
BT1 レーザー

自由度

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1986-10-07
RT 統計学
RT 熱力学
RT 変差
RT 力学

自律神経系

UF 交感神経系
UF 交感神経切除術

<i>UF</i>	副交感神経系
<i>BT1</i>	神経系
NT1	迷走神経
<i>RT</i>	交感神経遮断薬
<i>RT</i>	交感神経模倣薬
<i>RT</i>	視床下部
<i>RT</i>	自律神経作用薬
<i>RT</i>	神経節
<i>RT</i>	副交感神経刺激薬
<i>RT</i>	副交感神経遮断薬
<i>RT</i>	放射線症候群

自律神経作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

<i>BT1</i>	薬物
NT1	スピベロン
NT1	交感神経遮断薬
NT2	エルゴタミン
NT2	レセルピン
NT1	交感神経模倣薬
NT2	アドレナリン
NT2	アンフェタミン
NT3	ベンゼドリン
NT2	エフェドリン
NT2	セロトニン
NT3	ブホテニン
NT2	チラミン
NT2	ドーパミン
NT2	ノルアドレナリン
NT1	神経調節物質
NT2	アセチルコリン
NT2	アドレナリン
NT2	アミノ酪酸
NT2	エンドルフィン
NT3	エンケファリン
NT2	セロトニン
NT3	ブホテニン
NT2	ドーパ
NT2	ドーパミン
NT2	ノルアドレナリン
NT1	副交感神経刺激薬
NT2	アセチルコリン
NT2	エゼリン
NT2	ニコチン
NT2	ピロカルピン
NT1	副交感神経遮断薬
NT2	アトロピン
NT2	ニコチン
<i>RT</i>	自律神経系

辞書

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01

<i>UF</i>	用語集
<i>BT1</i>	ドキュメントタイプ
<i>RT</i>	機械翻訳

鹿島－1号炉

鹿島－2号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 2001-02-13

識別システム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-05-06
人とモノ用。PARTICLE IDENTIFICATION
のためのシステムではない。

<i>UF</i>	認証
NT1	生体認証
<i>RT</i>	セキュリティ
<i>RT</i>	データ収集システム
<i>RT</i>	パターン認識
<i>RT</i>	核物質管理
<i>RT</i>	制御系

<i>RT</i>	入退室管理システム
<i>RT</i>	秘密保護
<i>RT</i>	物理的防護装置
<i>RT</i>	保障措施

軸索

<i>USE</i>	神経細胞

軸受

NT1	ころ軸受
NT1	ジャーナル軸受
NT1	ボールベアリング
NT1	気体軸受
NT1	磁気軸受
NT1	静圧軸受ベアリング
<i>RT</i>	トライボロジー
<i>RT</i>	ブッシング
<i>RT</i>	潤滑
<i>RT</i>	摩耗

軸性ベクトルカレント

*BT1	代数カレント
<i>RT</i>	ベクトルカレント
<i>RT</i>	p c a c（軸性電流部分的保存） 則
<i>RT</i>	v－a 理論

軸性ベクトル中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
スピンおよびパリティ＝1+を備えた中間子。

<i>UF</i>	擬ベクトル中間子
*BT1	中間子
NT1	カイ1（3510）中間子
NT1	カイb1（9890）中間子
NT1	a1（1260）中間子
NT1	b1（1235）中間子
NT1	d1（2420）中間子
NT1	d s－2536中間子
NT1	f1（1285）中間子
NT1	f1（1420）中間子
NT1	f1（1510）中間子
NT1	h1（1170）中間子
NT1	k1（1270）中間子
NT1	k1（1400）中間子

軸性電流部分的保存則

<i>1993-11-09</i>	
<i>USE</i>	p c a c（軸性電流部分的保存） 則

軸対称

<i>BT1</i>	対称性
<i>RT</i>	カーフィールド
<i>RT</i>	回転不変性

軸率

<i>BT1</i>	無次元数
<i>RT</i>	結晶構造

失業

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1977-08-09
USE 雇用

室温核融合

<i>1991-07-02</i>	
<i>BT1</i>	核反応
<i>RT</i>	熱核反応

室内空調システム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1980-08-25
暖房、換気、および空調システム。
SF 熱活性構造材

<i>BT1</i>	エネルギーシステム
<i>RT</i>	エアコン
<i>RT</i>	エネルギー制御システム
<i>RT</i>	ガスヒートポンプ
<i>RT</i>	ベンチレーション・システム
<i>RT</i>	加熱系統

室内暖房

<i>1976-02-11</i>	
<i>BT1</i>	加熱
NT1	パイプ式暖房方式
NT1	太陽熱空間暖房
NT1	地熱空間暖房
NT1	補助加熱
<i>RT</i>	加熱系統
<i>RT</i>	気密性
<i>RT</i>	空気熱源ヒートポンプ
<i>RT</i>	室内暖房具
<i>RT</i>	集中暖房プラント
<i>RT</i>	薪炉
<i>RT</i>	水源ヒートポンプ
<i>RT</i>	総合建築技術
<i>RT</i>	暖炉
<i>RT</i>	地域暖房
<i>RT</i>	地中熱源ヒートポンプ
<i>RT</i>	電気加熱
<i>RT</i>	度日
<i>RT</i>	熱生産
<i>RT</i>	年間サイクルエネルギーシステム
<i>RT</i>	放射熱ケーブル加熱
<i>RT</i>	油炉

室内暖房具

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21

<i>SF</i>	熱放射システム
<i>BT1</i>	ヒーター
*BT1	器具
NT1	対流放熱器
<i>RT</i>	室内暖房

室内冷却

2006-03-31
USE 空調

室窯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE チャンバー型熱処理炉

室炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE チャンバー型熱処理炉

湿気

<i>1993-03-09</i>	
<i>1993年3月まで、HUMIDITYがこの概念を表現するために使用された。</i>	
<i>SF</i>	含水量
NT1	湿度
<i>RT</i>	水
<i>RT</i>	水分計

湿原

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1979-05-03
USE スワンプ

湿式スクラバ

<i>2013-11-27</i>	
*BT1	ガス洗浄機
NT1	ベンチュリースクラバ
<i>RT</i>	煙道ガス
<i>RT</i>	脱硫

湿式タイプ冷却塔

2000-04-12
USE 開放サイクル冷却系
USE 冷却塔

湿式灰化

UF 灰化（湿式）
RT 試料調製
RT 燃烧
RT 廃棄物処理

湿式酸化過程

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-10-10
*BT1 廃棄物処理
RT 液体廃棄物
RT 酸化

湿式製錬

*BT1 抽出冶金学
RT 浸出
RT 沈降
RT 溶媒抽出

湿式貯蔵

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1997-05-29
BT1 貯蔵
RT 乾式貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

湿潤剤

BT1 界面活性剤
NT1 洗剤
NT2 ブルロニクス
RT 水和性

湿潤熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
粉末は液体による濡れたときに発生する熱変化。
UF 熱（湿潤）
RT 吸収熱
RT 反応熱

湿疹

*BT1 皮膚病
RT アレルギー

湿性沈着

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE 洗い流し

湿地帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-04-17
UF 泥炭地
*BT1 水界生態系
NT1 スワンプ
NT1 水草帯
RT 河川三角州
RT 地表水

湿度

SF 含水量
BT1 湿気
RT 湿度計
RT 湿分回収
RT 水蒸気
RT 水分計
RT 露点

湿度計

1981 年 11 月から 1997 年 3 月まで、
PSYCHROMETRY は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
UF サイクロメトリー
RT 湿度
RT 水分計

湿度調整

BT1 制御
RT 温熱快感
RT 加湿器
RT 空調
RT 恒湿器
RT 湿分回収

湿分回収

2004-09-14
RT エアコン
RT 湿度
RT 湿度調整
RT 熱回収

疾病

ヒトと動物の疾病に限定。PLANT
DISEASES をも見よ。
NT1 リウマチ性疾患（rheumatic
diseases）
NT2 脊椎炎
NT1 遺伝病
NT2 ダウン症
NT2 血友病
NT1 感覚器官疾患
NT2 結膜炎
NT2 白内障
NT1 感染症
NT2 ウイルス性疾患
NT3 インフルエンザ
NT3 エイズ
NT3 ニューカッスル病
NT3 感染性肝炎
NT3 狂犬病
NT3 脊髓性小児麻痺
NT3 帯状疱疹
NT3 単純疱疹
NT3 麻疹
NT2 リケッチア感染症
NT3 チフス
NT2 寄生虫症
NT3 エキノコッカス症（包虫症）
NT3 トリパノゾーマ病
NT3 マラリア
NT3 肝蛭症
NT3 糸状虫症
NT3 住血吸虫症
NT3 旋毛虫症
NT2 菌類病
NT3 真菌症
NT3 白癬
NT2 細菌病
NT3 コレラ
NT3 ジフテリア
NT3 らい病
NT3 結核
NT3 腸チフス
NT3 破傷風
NT3 梅毒
NT3 淋病
NT1 血液疾患
NT2 血友病

NT2 紫斑病
NT2 赤血球増加症
NT2 白血球減少（症）
NT3 リンパ球減少（症）
NT2 貧血症
NT3 サラセミア
NT3 鎌状赤血球貧血
NT3 巨大赤芽球性貧血
NT3 虚血
NT1 呼吸（器）系疾患
NT2 ぜんそく（喘息）
NT2 気管支炎
NT2 気腫
NT2 塵肺症
NT3 ベリリウム中毒症
NT2 肺炎
NT3 気管支肺炎
NT1 骨格疾患
NT2 クル病（rickets）
NT2 骨髄炎
NT2 骨粗鬆症
NT2 骨肉腫
NT2 脊椎炎
NT2 放射線骨壊死
NT1 腫瘍
NT2 リンパ腫
NT3 ホジキン病
NT3 リンパ肉腫
NT2 癌腫
NT3 肝がん
NT3 血管腫
NT3 腺腫
NT3 皮膚悪性腫瘍
NT4 黒色腫
NT2 実験腫瘍
NT3 エールリツヒ腹水癌
NT2 神経膠腫
NT3 星状細胞腫
NT2 肉芽腫
NT2 肉腫
NT3 リンパ肉腫
NT3 筋肉腫
NT4 横紋筋肉腫
NT3 骨肉腫
NT3 線維肉腫
NT2 白血病
NT3 骨髄性白血病
NT1 循環器疾患
NT2 気泡病
NT2 血管疾患
NT3 虚血
NT3 血栓症
NT3 高血圧症
NT3 腎硬化症
NT3 動脈硬化症
NT3 毛細管拡張症
NT2 血栓症
NT2 心筋梗塞
NT1 消化器系疾患
NT2 肝炎
NT3 感染性肝炎
NT2 肝硬変
NT2 小腸炎
NT2 直腸炎
NT2 腹膜炎
NT1 職業病
NT1 神経系疾病
NT2 てんかん（癲癇）
NT2 神経膠腫
NT3 星状細胞腫

NT2 脊髄炎
NT3 脊髄性小児麻痺
NT2 帯状疱疹
NT2 脳炎
NT3 狂犬病
NT1 先天性疾患
NT2 ダウン症
NT1 代謝病
NT2 クル病（rickets）
NT2 糖尿病
NT1 内分泌腺疾患
NT2 クッシング症候群
NT2 甲状腺炎
NT2 甲状腺機能低下症
NT2 甲状腺機能亢進症
NT2 甲状腺腫
NT2 先端巨大症
NT2 糖尿病
NT2 副甲状腺機能亢進症
NT1 泌尿生殖器系疾患
NT2 月経異常
NT2 腎炎
NT2 腎硬化症
NT2 尿毒症
NT2 繁殖障害
NT2 淋病
NT1 皮膚病
NT2 乾癬
NT2 湿疹
NT2 単純疱疹
NT2 皮膚炎
NT3 放射性皮膚炎
NT2 毛細管拡張症
NT1 負傷
NT2 やけど
NT3 閃光火傷
NT3 放射線やけど
NT2 骨折
NT2 傷
NT2 放射線傷害
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT1 免疫系疾患
NT2 エイズ
NT2 リンパ腫
NT3 ホジキン病
NT3 リンパ肉腫
NT2 ろうそう
NT2 白血球減少（症）
NT3 リンパ球減少（症）
NT2 白血病
NT3 骨髄性白血病
RT 医学
RT 疫学
RT 検疫
RT 疾病媒介動物
RT 症状
RT 病害抵抗性
RT 病気発生
RT 病原学
RT 病原性
RT 病原体
RT 病理学
RT 病理学的変化

疾病媒介動物

RT カタツムリ
RT グロシナ属
RT げっ歯動物（齧歯動物）

RT ダニ類
RT 寄生者
RT 昆虫
RT 疾病
RT 病原体

質量

NT1 静止質量
NT1 損失質量
NT1 熱質量
NT1 負質量
NT1 有効質量
NT1 臨界質量
RT ダリッツプロット
RT 慣性モーメント
RT 質量公式
RT 質量差
RT 質量分配
RT 重量
RT 重力場
RT 線運動量
RT 等価原理

質量くりこみ

BT1 くりこみ

質量スペクトル

BT1 スペクトル
RT i c p 質量分析

質量解決

BT1 分解能

質量欠損

結合エネルギー喪失による質量欠損。
RT 核力
RT 結合エネルギー

質量公式

NT1 大久保質量方程式
RT 質量
RT 場の量子論

質量差

例えば、 π^+ と π^- のように同じファミリーの粒子間に予想外の違い。
BT1 粒子特性
RT 質量

質量数

SF 原子量
RT ワイゼッカー公式
RT 質量分析

質量二重線

1992-05-07
RT 質量分析

質量半径（核）

USE 核半径

質量半径（粒子）

USE 粒子半径

質量分析

INIS: 1975-10-23; *ETDE*: 2002-03-28
USE 質量分析

質量分析

UF 質量分析
UF *s i m s*（二次イオン質量分析計）
BT1 分光学

NT1 共鳴イオン化質量分光学
NT1 i c p 質量分析
RT 質量数
RT 質量二重線
RT 質量分析計

質量分析計

***BT1** スペクトロメーター
NT1 スパーク質量分析計
NT1 定常質量分析計
NT1 動的質量分析計
NT2 エネルギー収支質量分析計
NT2 飛行時間型質量分析計
RT デイヤー電極
RT 質量分析
RT 昇温脱離ガス分析法
RT i c p 質量分析

質量分配

INIS: 1984-08-24; *ETDE*: 1984-10-24
空間、または体全体に物質が分布している様子。
***BT1** 空間分布
RT 異方性
RT 型
RT 質量
RT 配置
RT 密度

質量（熱）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-07-05
USE 熱質量

実験データ

INIS: 1978-10-20; *ETDE*: 1979-02-27
データフラッグイング時のリテラリーインジケーターの*N*と組み合わせた場合に限定。
***BT1** 数値データ
RT ベンチマーク

実験計画

INIS: 1985-12-10; *ETDE*: 1975-09-11
BT1 計画
RT 研究計画
RT 実験結果
RT 実験設計
RT 実証計画

実験結果

2015-11-26
重要な実験結果を議論している文献に限定。
RT 実験計画
RT 実験設計

実験施設（加速器）

1993-11-08

実験施設（原子炉）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-03-04
USE 原子炉実験施設

実験室

INIS: 1986-03-04; *ETDE*: 1980-01-15
NT1 ホットラボ
RT 建物
RT 研究計画
RT 原子力施設
RT 実験室設備
RT 実験棟
RT 実験動物

実験室スケール実験

1981-05-11
USE ベンチスケール実験

実験室系

RT ローレンツ変換
RT 極限破砕
RT 座標
RT 散乱
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 力学

実験室設備

BT1 装置（equipment）
NT1 グローブボックス
NT1 ホットセル
NT1 マニピュレータ
NT1 換気フード
NT1 真空ポンプ
NT2 クライオポンプ
NT2 スパッタイオンポンプ
NT2 ターボ分子ポンプ
NT1 d n a シークエンサ
RT オートクレーブ
RT サンプル交換機
RT ベンチスケール実験
RT ホットラボ
RT ミキサーセトラ
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作装置
RT 携帯型機器
RT 試験施設
RT 実験室
RT 実験棟
RT 抽出装置

実験腫瘍

1999-07-08
UF イエンセン肉腫
UF ウオーカー癌腫
UF 吉田肉腫
*BT1 腫瘍
NT1 エールリツヒ腹水癌
RT 白血病ウィルス

実験設計

2015-11-26
実験物理における仮説検証の手続きやその状況。
RT 実験計画
RT 実験結果

実験棟

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1980-04-14
BT1 建物
RT 校舎
RT 実験室
RT 実験室設備

実験動物

BT1 動物
RT 実験室

実験用ベリリウム酸化物号炉

1993-11-08
USE e b o r 炉

実験用推進試験炉

1993-11-08
SEE トリ－2 a 炉
SEE トリ－2 c 炉

実験用増殖炉－1号炉

2000-04-12
USE e b r－1号炉

実験用増殖炉－2号炉

2000-04-12
USE e b r－2号炉

実験炉

1998-01-29
燃料要素、冷却システム等のような原子炉構成部品の工学試験のため。
UF リチウム冷却型原子炉実験
UF l c r e（リチウム冷却型原子炉実験）炉
UF b r－3－v n 号炉
*BT1 研究試験炉
NT1 オパール炉
NT1 キウイ-t n t 炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 セザール炉
NT1 セフォー炉
NT1 ゼロ出力原子炉
NT2 アーミン炉
NT2 アガタ炉
NT2 アキロン炉
NT2 アンナ炉
NT2 イゼベル炉
NT2 ヴェラ炉
NT2 クロッカス炉
NT2 コーラルー1号炉
NT2 ゴディヴァ炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエット炉
NT2 ジープ炉
NT2 スニーク炉
NT2 スプリットテーブル炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ディンブル炉
NT2 ネプチューン炉
NT2 ハイトレックスー1号炉
NT2 パーカ炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ビッグ10炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 フラットトップ炉
NT2 プルニマ炉
NT2 プルニマー2号炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 マリーラ炉
NT2 マリウス炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 ユノ炉
NT2 レンセリアー臨界施設
NT2 ロスボ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 a g n－201k 炉
NT2 a k r－1号炉
NT2 a n e x 炉
NT2 a p f a-3号炉
NT2 b f s 炉
NT2 c f r m f 炉
NT2 c m l 炉
NT2 e c e l 炉

NT2 e n t c l w s r (light water subcritical reactor)炉
NT2 e t r c 炉
NT2 f c a（高速炉臨界実験装置）
NT2 f r－0 炉
NT2 g i a c i n t 炉
NT2 h w z p r 炉
NT2 i e a－z p r 炉
NT2 i f r 炉
NT2 i p e n－m b－1号炉
NT2 k a h t e r 炉
NT2 k b r－1号炉
NT2 k r i t z 炉
NT2 k u c a（京都大学臨界実験集合体）
NT2 l p t f 炉
NT2 l r－0 炉
NT2 l v r－15 炉
NT2 n s f－r f p 炉
NT2 o r－c e f（オークリッジ臨界実験施設）
NT2 o r n l－p c a 炉
NT2 p d p 炉
NT2 p r c f 炉
NT2 p t f－u n c 炉
NT2 r－b 炉
NT2 r a－0号炉
NT2 r a－2号炉
NT2 r a－8号炉
NT2 r a k e－2号炉
NT2 r b－1号炉
NT2 r b－3号炉
NT2 r i t m o 炉
NT2 r p－0 炉
NT2 s a r e f（安全性研究実験施設）炉
NT2 s h c a 炉
NT2 s m－1未臨界集合体
NT2 s r－o a 炉
NT2 s t a c y（定常臨界実験装置）
NT2 t c a（軽水臨界実験装置）
NT2 t n r c 炉
NT2 t r－0 炉
NT2 t r a c y（過渡臨界実験装置）
NT2 w w r－k c f 炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z p p r 炉
NT2 z p r 炉（コーネル大学）
NT2 z p r－3号炉（a n l）
NT2 z p r－6号炉（a n l）
NT2 z p r－9号炉（a n l）
NT2 z r－6号炉
NT1 トバーズ炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリ－2 a 炉
NT1 トリ－2 c 炉
NT1 ビリービン炉
NT1 ビーナス炉
NT1 ボーラックスー1号炉
NT1 ボーラックスー2号炉
NT1 ボーラックスー3号炉
NT1 ボーラックスー4号炉
NT1 ミール炉
NT1 モンダレーe l－1号炉
NT1 ランプレー1号炉
NT1 ローバー炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 常陽炉

NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 未臨界集合体
NT2 ニュークリアシカゴ炉
NT2 ヨルダン未臨界集合体
NT2 加速器駆動未臨界システム
NT3 ビーナス炉
NT3 ブラーマ施設
NT3 ミュラー施設
NT3 ヤリナ (yalina) 施設
NT3 加速器駆動核破砕施設
NT2 d e l p h i 炉
NT2 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
NT2 p s e 炉
NT2 s m-1 未臨界集合体
NT2 s t s f 集合体
NT2 v e n u s -1 炉
NT1 a p s 炉
NT1 a r b u s 炉
NT1 a t r c 炉
NT1 b o r -60 (ウリヤノフスク) 炉
NT1 b r e s t -o d -300 炉
NT1 c e f r (中国高速実験) 炉
NT1 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT1 e b r -1 号炉
NT1 e b r -2 号炉
NT1 e b w r 炉
NT1 e g c r 炉
NT1 e o c r 炉
NT1 e s a d a -v e s r 炉
NT1 e w g -1 号炉
NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT1 h b w r 炉
NT1 h d r 炉
NT1 h r e -2 炉
NT1 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 i g r 炉
NT1 i r -100 炉
NT1 j p d r (動力試験) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) -2 号炉
NT1 m h -1 a 炉
NT1 m s r e 炉
NT1 n r x -a 1 炉
NT1 n r x -a 2 炉
NT1 n r x -a 3 炉
NT1 n r x -a 4 -e s t 炉
NT1 n r x -a 5 炉
NT1 n r x -a 6 炉
NT1 n r x -a 7 炉
NT1 o m r e 炉
NT1 s p e r t -1 号炉
NT1 s p e r t -2 号炉
NT1 s p e r t -3 号炉
NT1 s p e r t -4 号炉
NT1 s r e 炉
NT1 t z 1 炉
NT1 t z 2 炉
NT1 u h t r e x 炉
NT1 x e -2 号炉
NT1 x m a -1 号炉
NT1 x e プライム炉
NT1 z r r 炉

実験（生物）

USE 生物検定

実効エネルギー（内部照射）

USE 空間的線量分布
USE 内部照射

実効線量

2018-02-22

人体の各組織と臓器における等価線量の総和で、全身における確率論的健康リスクを表す。

UF 実効線量 (effective doses)
*BT1 放射線量
RT 個人モニタリング
RT 生物学的放射線効果
RT 線量当量

実効線量 (effective doses)

2018-02-22

USE 実効線量

実効半減期

USE 生物学的半減期

実行可能性調査

UF 使命分析
RT テクノロジーアセスメント
RT デザイン
RT ベンチスケール実験
RT 技術利用
RT 経済学
RT 計画
RT 現地試験
RT 効率
RT 試験
RT 実施
RT 商業化
RT 性能
RT 生産性
RT 比較評価
RT 評価

実行監視プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13

USE 計算機実行プログラム

実施

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1976-10-13

計画、命令、法律などを達成、または実行するための道具や手段の提供。

RT 勧告
RT 規則
RT 協定
RT 強制力
RT 計画
RT 行政手続
RT 実行可能性調査
RT 政策
RT 立法

実証プラント

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-01-10

パイロットプラント試験により実証された技術の技術的・財政的実行可能性を確立するために設計されたプラント。

NT1 コーラル再処理工場
RT パイロットプラント
RT プロセス開発試験設備
RT ベンチスケール実験
RT 現地試験
RT 工業プラント

実証計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-12-16

RT 計画

RT 計画管理
RT 研究計画
RT 実験計画
RT 商業化
RT 米国国家プログラム計画

実装規約

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

標識付けを含む。

UF 標識付け (パッケージ)
*BT1 規則
RT 梱包容器
RT 輸送

実体波 p（地震）

1980-05-14

USE 地震 p 波

実体波 s（地震）

1980-05-14

USE 地震 s 波

写真

NT1 シネマトグラフィー
NT1 シュリーレン法
NT1 ストリーク写真
NT1 顕微鏡写真学
NT1 多重スペクトル写真
NT1 超高速度写真
RT カメラ
RT ゼログラフィー
RT ホログラフィー
RT 画像処理
RT 現像液
RT 写真複写

写真フィルム

RT イメージスキャナ
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム探知器
RT 潜像
RT 像

写真フィルム線量計

UF フィルムバッジ
UF フィルム線量計
*BT1 線量計
RT フィルム線量測定
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム探知器
RT 写真乳剤

写真フィルム探知器

UF 飛跡検出器 (写真)
*BT1 放射線検出器
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム
RT 写真フィルム線量計
RT 中性子・光子コンバータ

写真乳剤

1999-07-05

*BT1 乳剤
RT 写真フィルム線量計
RT 潜像

写真複写

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

RT 画像処理
RT 写真

写像

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-10-23

NT1 位相写像

NT2 等角写像

NT1 遺伝子マッピング

RT 幾何学

RT 地図

写像ファイバー空間

UF ファイバー空間 (位相写像)

RT 位相写像

RT 微分位相幾何学

写像 (位相)

USE 位相写像

射影シリーズ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1980-08-12

BT1 エネルギーモデル

BT1 予測

RT 数理モデル

射影演算子

数量を投影するための数学的演算子。例えば、指定された座標上の角運動量。

BT1 数学演算子

RT 整列カップリング計画

RT 波動関数

RT 量子力学

射影放電箱

イオン化損失サンプリングを通した粒子の識別や、3次元粒子軌道測定を行う荷電粒子検出器。

*BT1 放電箱

RT ドリフトチェンバー

RT フェルミ研究所コライダー検出器

RT マルチワイヤ比例電離箱

RT 時間射影チェンバー

捨石場

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-03-22

残土、鉱山廃棄物、残滓の集積場。

*BT1 固体廃棄物

RT しゅんせつ廃土

RT 開墾

RT 鉱物廃棄物

RT 酸性鉱山排水

斜交層

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-03-29

*BT1 地層

RT 鉱床

RT 炭層

斜長岩

ほぼ完全に斜長石から構成されている本質的に単一鉱物の深成岩火成岩群。

UF ブラジオクレーサイト

UF 斜長石

*BT1 斑レイ岩

RT カンラン石

RT 月物質

RT 長石

斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE 斜長岩

斜入射線断層X線撮影

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

*BT1 断層撮影法

斜方格子

*BT1 3次元格子

斜方晶系形状

BT1 配置

RT スラブ

RT プレート

斜面安定性

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-03-27

スライドまたは崩壊により破壊される傾斜領域の抵抗。

BT1 安定性

RT 掘削

RT 地滑り

RT 地層圧制御

RT 地動

RT 露天採掘 (surface mining)

社会学

RT スペイン系アメリカ人

RT ヒト

RT ヒューマンファクター

RT 広報活動

RT 高齢者

RT 黒人系アメリカ人

RT 社会経済的要因

RT 社会的影響

RT 社会不安

RT 少数派

RT 障害者

RT 職業

RT 人口

RT 人類学

RT 地域分析

RT 都市人口

RT 東洋系アメリカ人

RT 同化

RT 美学

RT 余暇活動

RT 倫理的側面

RT 歴史的側面

社会経済的側面

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1983-02-09

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 社会経済的要因

社会経済的要因

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-03-11

1985年12月まで、SOCIO-ECONOMIC

ASPECTSがこの概念を表現するために使用された。

UF 社会経済的側面

SF ライフスタイル

SF 値

BT1 制度的要因

RT コミュニティ

RT 技術的影響

RT 協同組合

RT 金銭的誘因

RT 経済学

RT 経済的影響

RT 公共医療

RT 高所得者層

RT 資産価値

RT 社会学

RT 社会的影響

RT 政治的側面

RT 低所得者層

RT 美学

社会事業

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06

NT1 公共医療

RT 州政府

RT 新興都市

RT 地方自治体

社会的影響

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1977-01-31

RT 技術的影響

RT 公共医療

RT 社会学

RT 社会経済的要因

RT 美学

社会的費用

2004-09-08

SEE 外部費用

社会不安

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24

RT 挙動

RT 原子力施設

RT 事故

RT 社会学

RT 態度

車

ETDE: 2002-06-13

USE 自動車

車道給電電気自動車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

*BT1 電気自動車

RT 道路

車両

1995-09-08

1982年2月から1997年3月まで、TRAILERSはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF モータービークル

SF トレーラー

NT1 エアクション艇

NT1 タクシー

NT1 トラック

NT1 バス

NT1 フライホイールカー

NT1 モーターサイクル

NT1 レクリエーション車両

NT1 宇宙船

NT2 ヴェネラ宇宙探査機

NT2 サリュート軌道ステーション

NT2 スカイラブ

NT2 スペースシャトル

NT2 パイオニア宇宙探査機

NT2 バイキング宇宙探査機

NT2 ベガ宇宙探査機

NT2 ボエジャー宇宙探査機

NT2 マリナー宇宙探査機

NT2 ミール軌道ステーション

NT2 ルーナ宇宙探査機

NT2 火星宇宙探査機

NT2 国際宇宙ステーション

NT2 再突入ビークル

NT1 貨物車

NT1 軌条車両

NT1 鉱車

NT1 自転車

NT1 自動車

NT1 低公害車
NT1 電気自動車
NT2 ハイブリッド電気自動車
NT2 車道給電電気自動車
NT1 無軌道車両
NT1 列車
NT2 機関車
NT2 磁気浮揚列車
RT タイヤ
RT ロードテスト
RT 移動住宅
RT 機械式伝道装置
RT 交通整理
RT 自動車運転者
RT 自動車事故
RT 車輪
RT 推進系
RT 鉄道輸送
RT 土工機械
RT 搭乗者
RT 道路輸送
RT 輸送
RT 郵便サービス

車輪

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-12-28
NT1 水車
RT タイヤ
RT 歯車
RT 車両

遮光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
RT カーテン
RT シャッター
RT 太陽束
RT 日よけ

遮断器 (回路)

USE 回路遮断器

遮断 (音)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-03
USE 防音材

遮断 (熱)

USE 断熱

遮熱中間膜

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
BT1 フィルム
RT 加熱ミラー
RT 窓
RT 反射被覆
RT 被覆

遮蔽

NT1 磁気遮蔽
NT1 生体遮蔽
RT グローブボックス
RT コリメーター
RT シェルター
RT シャッター
RT ビルドアップ
RT ホットセル
RT マニピュレータ
RT 外部照射
RT 格納容器
RT 吸収
RT 距離
RT 厚さ
RT 散乱

RT 自己遮蔽
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 手袋
RT 断熱
RT 点積分核
RT 半値深度
RT 非均質効果
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 迷光放射
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

遮蔽材

UF 材料 (遮蔽)
BT1 材料
RT コンクリート
RT パラフィン剤
RT 鉛
RT 建築材料
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉材料
RT 遮蔽
RT 遮蔽体
RT 親水高分子
RT 放射線防護 (radiation protection)

遮蔽試験炉

USE s t i r 炉

遮蔽臓器

USE 局部照射

遮蔽体

NT1 生体遮蔽体
NT1 熱遮蔽
RT 原子炉構成要素
RT 遮蔽
RT 遮蔽材
RT 放射線防護 (radiation protection)

遮蔽 (磁気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 磁気遮蔽

蛇口 (水道)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 水道蛇口

蛇紋岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
***BT1** 變成岩

蛇紋石

2000-04-12
一般的な造岩鉱物のグループ。
***BT1** ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

借り方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 財務データ

若虫

USE 幼生

若年者

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19
RT 子供
RT 青年期
RT 年齢層

弱いカップリング模型

***BT1** 原子核模型
RT カップリング

RT 殻模型
RT 強結合模型
RT 粒子ー空孔模型

弱いハドロン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
弱い相互作用によるハドロンの崩壊。
UF 非レプトン崩壊
UF 非・レプトン崩壊
***BT1** 弱い粒子崩壊
RT セミレプトン崩壊
RT 弱い相互作用

弱い相互作用

1996-07-18
1997年3月まで、FEINBERG-PAIS
THEORYはE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
SF ファインバーグ・パイス理論
SF ペラティゼーション手順
***BT1** 基本相互作用
NT1 フェルミ相互作用
NT1 レプトン崩壊
RT カビボ角
RT ゴールドベルガー・トライマン関
係
RT ニュートリノ振動
RT レプトン・ハドロン相互作用
RT レプトン・レプトン相互作用
RT ワインバーグ角
RT 荷電カレント
RT 光子・レプトン相互作用
RT 弱いハドロン崩壊
RT 弱い粒子崩壊
RT 大統一理論
RT 第二種カレント
RT 中性カレント
RT 中性弱カレント
RT 電子・クォーク相互作用
RT 標準模型

弱い粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
***BT1** 粒子崩壊
NT1 セミレプトン崩壊
NT1 レプトン崩壊
NT1 弱いハドロン崩壊
RT 弱い相互作用
RT 放射崩壊

弱電離ガス

1 0-4 以下のイオン化係数。
***BT1** イオン化気体

主系列星

BT1 恒星
NT1 ウォルフ・ライエ星
NT1 太陽
NT1 炭素星
RT 水素燃焼
RT c n o サイクル

取り扱いライセンス

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1996-02-09
具体的に、下記のディスクリプタと
MATERIALS HANDLING を合わせて用いよ
。
USE 免許 (licenses)

取り出し

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-06-14
1997 年 6 月まで、MATERIALS HANDLING
がこの概念を表現するために使用された
。
BT1 マテリアルハンドリング
RT 装荷

取引 (核)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE 核取引

取込み

UF 編入 (生物学的)
NT1 経根吸収
NT1 経皮摂取
NT1 腸管吸収
NT1 葉面吸収
RT エノールピルビン酸二磷酸塩
RT 生物学的利用能
RT 摂取
RT 直腸管理
RT 保持
RT 放射性核種動態

取水運河

2000-04-12
RT 摂取構造
RT 補助給水系

手

*BT1 腕
NT1 指
RT マニピュレータ
RT 手袋

手数料

USE 料金

手袋

*BT1 防護服
RT グローブボックス
RT 経皮摂取
RT 遮蔽
RT 手
RT 皮膚
RT 放射線防護 (radiation protection)

種形成 (化学)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
USE 化学状態

種形成 (生物学的)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
USE 生物進化

種子

UF 果実 (種子)
UF 粒 (穀物)
NT1 エンドウ類
NT1 コーヒー豆
NT1 ダイズ豆
NT1 ピーナッツ
NT1 ヤエナリ
NT1 レンズマメ (食用種子)
RT はい乳 (胚乳)
RT バッファローゴード
RT 春化处理
RT 植物
RT 食品
RT 豆
RT 発芽

種子スラグ相互作用

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-04-11
RT スラグ
RT プラズマシーディング
RT 化学反応
RT 種子回復
RT 石炭燃焼m h d 発電機
RT m h d (電磁流体) 発電機

種子回復

2000-04-12
SF 回収
RT プラズマシーディング
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT m h d (電磁流体) 発電機

種多様性

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-01-23
UF 生物多様性
RT 基線エコロジー
RT 個体群
RT 植物
RT 生態学
RT 生態学的均衡
RT 生態系
RT 生態遷移
RT 生物絶滅
RT 動物

腫瘍

UF 悪性腫瘍
UF 癌 (cancer)
UF 癌 (tumors)
BT1 疾病
NT1 リンパ腫
NT2 ホジキン病
NT2 リンパ肉腫
NT1 癌腫
NT2 肝がん
NT2 血管腫
NT2 腺腫
NT2 皮膚悪性腫瘍
NT3 黒色腫
NT1 実験腫瘍
NT2 エールリツヒ腹水癌
NT1 神経膠腫
NT2 星状細胞腫
NT1 肉芽腫
NT1 肉腫
NT2 リンパ肉腫
NT2 筋肉腫
NT3 横紋筋肉腫
NT2 骨肉腫
NT2 線維肉腫
NT1 白血病
NT2 骨髄性白血病
RT がん胎児性抗原
RT ジメチルベンズアントラセン (d
m b a)
RT ネオカルジノスタチン
RT プレオマイシン
RT 血管新生
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 転移
RT 発がんプロモーター
RT 発がん細胞
RT 発癌
RT 発癌物質
RT 晩発性放射線効果

RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹水症
RT 複合療法
RT 放射線塞栓形成法
RT 放射免疫検出法
RT 有糸分裂阻害薬

腫瘍ウイルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
USE 腫瘍形成ウイルス

腫瘍壊死因子

2003-02-10
SEE 応答変要素
SEE 放射線防護剤

腫瘍形成ウイルス

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
UF エプスタイン・バーウイルス
UF ラウス肉腫ウイルス
UF 腫瘍ウイルス
UF s v 4 0 ウィルス
*BT1 ウィルス
NT1 アデノウィルス
NT1 ポリオーマウィルス
NT1 白血病ウィルス
RT 白血病
RT 発癌
RT 発癌遺伝子

酒石酸

UF ジヒドロキシコハク酸
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ロッセル塩

酒石酸エステル

1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE カルボン酸エステル

酒石酸塩

BT1 カルボン酸塩
NT1 ロッセル塩

首

1999-04-06
BT1 体
RT 咽頭
RT 頸動脈
RT 喉頭
RT 甲状腺
RT 副甲状腺

受け入れ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 燃料供給
RT 貿易

受振器

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-09-15
USE 地震検出器

受精

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-10-20
RT 接合子
RT 排卵
RT 配偶子
RT 複製
RT 稔性
RT 卵細胞

受熱器（太陽）

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

受払間差異

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
RT 不明物質量
RT 物質収支

受変電設備

INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
USE 変電所

受容体

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 膜タンパク質
RT カルモジュリン
RT タモキシフェン
RT ホルモン
RT 海馬
RT 感覚器官
RT 酵素
RT 神経細胞
RT 生化学
RT 生物電気
RT 中枢神経系
RT 内分泌腺
RT 放射受容体測定
RT 免疫

寿命

UF 寿命短縮
RT ライフサイクル
RT 死
RT 死亡率
RT 線量預託
RT 年齢依存

寿命短縮

USE 寿命

寿命（耐用）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 耐用寿命

授乳

RT 牛乳
RT 乳腺

樹液

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1985-06-25
植物内を循環する流体。
*BT1 生物学的物質
RT 栄養素
RT 蒸散
RT 植物
RT 転座

樹枝状ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
結晶が打ち型や成型器を使用せずに溶融物から直接製造される自己整形の結晶成長。
UF ウェブ成長方法
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT 樹枝状結晶
RT 単結晶（monocrystals）

樹枝状結晶

BT1 結晶
RT 樹枝状ウェブ成長方法

樹脂

*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
RT アラルダイト
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT イオン交換材料
RT エポキシド
RT ベークライト
RT マトリクス材
RT 乾燥剤

樹皮

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-12-11
BT1 植物組織
RT コルク
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 植物茎
RT 木材廃棄物

樹木

1997-06-17
1981 年6月から1997 年3 月まで、
COPAIFERA はE T D Eの有効なディスク
リブタであった。
UF アメリカサイカチの木
UF カバノキ属
UF コパイバの木
UF コパイフェラの木
UF マホガニー
BT1 植物
NT1 アブラヤシ
NT1 アメリカスズカケノキ
NT1 エゾマツ
NT1 オーク
NT1 オリーブノキ
NT1 カエデ
NT1 カカオノキ
NT1 カバノキ
NT1 クリノキ
NT1 ココヤシ
NT1 ゴムノキ
NT2 グワユールゴムノキ
NT2 パラゴムノキ属
NT1 ニセアカシア
NT1 ヒマラヤスギ
NT1 ブナノキ
NT1 ペカンノキ
NT1 ポプラ
NT2 ヒロハハコヤナギ
NT2 ヤマナラシ
NT1 マツ
NT1 マングローブ
NT1 メスキート
NT1 モミ
NT1 モミジバフウ
NT1 ヤナギ
NT1 ユーカリ
NT1 果樹
NT1 落葉樹
RT キシラン
RT 球果植物門
RT 樹皮
RT 森林
RT 造林
RT 短期育成
RT 年輪
RT 木材
RT 木質燃料

RT 優勢種
RT 林冠

需要

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1980-02-11
NT1 ウラン要件
NT1 エネルギー需要
NT1 照明要件
NT1 電力需要
NT1 土地要件
NT1 用水量
RT エネルギー消費
RT 可用性
RT 需要供給
RT 燃料供給
RT 燃料消費量

需要期限

USE 貯蔵期限

需要供給

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-03-08
生産者が様々な価格で販売することを希望する数量と消費者が購入したい商品の量との関係。
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT マーケット
RT 供給停止
RT 経済学
RT 現金取引市場
RT 国内供給
RT 需要
RT 需要率
RT 貿易

需要率

1985-12-10
全接続負荷に対する最大需要比率。
BT1 無次元数
RT エネルギー需要
RT エネルギー消費
RT 需要供給
RT 電力
RT 電力需要

収穫

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-09-14
RT バイオマス
RT 園芸
RT 作物
RT 造林
RT 農業
RT 木材

収穫設備

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1979-10-23
BT1 装置（equipment）
RT 農場設備
RT 木材製品製造業
RT 林業

収支（エネルギー）

USE エネルギー収支

収集（データ）

USE データ収集

収縮

RT 増強
RT 短縮
RT 膨張率測定

収束

1982-12-07
限界接近、例えば、無限数列により。
1982 年 12 月まで、*SERIES EXPANSION* がこの概念を表現するために使用された。
RT 級数展開
RT 数学
RT 超収束関係

収着

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1976-08-25
NT1 化学収着
NT1 吸収
NT2 エネルギー吸収
NT2 共鳴吸収
NT2 極冠吸収
NT2 経根吸収
NT2 経皮摂取
NT2 自己吸収
NT2 腸管吸収
NT2 k 吸収
NT1 吸着
NT1 脱着
RT 吸着剤回収系
RT 収着特性

収着特性

1992-02-23
UF 吸着質特性
BT1 表面特性
RT バイオ吸着剤
RT 吸収材
RT 吸着
RT 吸着剤
RT 収着

収率 (核分裂)

2000-04-12
USE 核分裂収率

収率 (核融合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19
USE 核融合収率

収量

1993-03-11
より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。
NT1 ガス収量
NT1 化学反応収量
NT1 核反応収量
NT2 核分裂収率
NT2 核融合収率
NT1 油収量
RT 生産性

収量 (化学反応)

2000-04-12
USE 化学反応収量

収量 (核反応)

2000-04-12
USE 核反応収量

収量 (生物学的)

USE 生産性

周期関数

2002-09-12
USE 関数
USE 周期性

周期系

UF メンデレーエフ周期システム

RT 元素
RT 原子番号

周期性

UF 周期関数
UF 周期的ポテンシヤル
BT1 変差
RT トポロジー
RT 関数解析学
RT 群論
RT 集合論
RT 測度論
RT 発振
RT 変調
RT 脈動

周期的ポテンシヤル

2002-09-12
USE ポテンシヤル
USE 周期性

周産期照射

出生前および出生後の照射の組み合わせ。
BT1 照射
RT 出生前照射

周波数依存

UF 波長依存
RT 周波数較差
RT 周波数制御
RT 周波数測定

周波数応答試験

1976-07-30
BT1 試験
RT 原子炉安定性

周波数較差

NT1 キロヘルツ領域
NT2 キロヘルツ領域 0 1－1 0 0
NT2 キロヘルツ領域 1 0 0－1 0 0 0
NT1 ミリヘルツ領域
NT1 メガヘルツ領域
NT2 m h z 領域 0 1－1 0 0
NT2 m h z 領域 1 0 0－1 0 0 0
NT1 g h z 領域
NT2 g h z 領域 0 1－1 0 0
NT2 g h z 領域 1 0 0－1 0 0 0
NT1 h z 領域
NT1 t h z 領域
NT2 t h z 領域 0 1－1 0 0
NT2 t h z 領域 1 0 0－1 0 0 0
RT ソナー
RT レーダー
RT 周波数依存
RT 周波数変換機
RT 波長

周波数混合

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14
周波数が入射波の周波数の和または差である別の波を形成するために、非線形媒質内の複数の電磁波を組み合わせる。
UF 四光波混合
NT1 調波発生
RT プラズマ波
RT 音波
RT 周波数変調
RT 電磁放射線
RT 非線形光学

RT 非線形問題

周波数制御

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28
BT1 制御
RT 周波数依存
RT 周波数選択
RT 周波数測定
RT 周波数変調
RT 同調

周波数選択

1992-08-11
BT1 同調
RT モード選択
RT レーザー
RT 周波数制御
RT 周波数変調

周波数測定

RT 周波数依存
RT 周波数制御
RT 周波数分析
RT 周波数変調
RT 測定方法

周波数調節サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE シンクロサイクロトロン

周波数分析

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
NT1 デジタル周波数分析
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT フーリエ解析
RT 周波数測定

周波数変換機

RT パラメトリック増幅
RT パルス発生器
RT ヘテロダイン受信機
RT 周波数較差

周波数変調

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1981-09-08
BT1 変調
RT 周波数混合
RT 周波数制御
RT 周波数選択
RT 周波数測定

周波数 (サイクロトロン)

USE サイクロトロン周波数

周波数 (ジャイロコンパス)

USE ジャイロ振動数

周波数 (ラングミュア)

USE ラングミュア周波数

周波数 (固有)

USE 固有振動数

周辺衝突

*BT1 強い相互作用
RT 衝突パラメータ

周辺線量当量

2018-02-22
BT1 線量当量
RT 個人モニタリング
RT 線量測定

周辺地域

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
緊急対策を実施する可能性に関して、人口分布や密度、土地と水の使用を考慮した、核施設のサイトに隣接した周辺地域。

- RT 緊急時対応計画
- RT 緊急避難
- RT 経路指示
- RT 原子力施設
- RT 原子炉立地
- RT 住民移住
- RT 水利用
- RT 土地利用
- RT 立地選定

周辺模型

- UF 交換模型
- *BT1 粒子模型
- NT1 バリオン交換模型
- NT1 ボソン交換模型
- NT2 シグマモデル
- NT2 o b e 模型
- NT3 o p e 模型
- NT4 エレクトリックボーン模型
- NT1 多重周辺模型
- NT2 クラスタ放出模型
- NT3 時空モデル

州営企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 公営企業

州職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
UF 知事

- *BT1 公務員
- RT 州政府

州政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-08-09
国の主要な下位区分、例えば、米国における個々の州政府。国民国家の政府については、NATIONAL GOVERNMENT を用いよ。

- UF 地方政府
- RT コンパクトコミッション
- RT 規則
- RT 公務員
- RT 国家政府
- RT 社会事業
- RT 州職員
- RT 制度的部門
- RT 政策
- RT 地域協力
- RT 地方自治体
- RT 米国連邦援助計画
- RT 立法

州政府ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

修正

INIS: 1999-01-28; ETDE: 1979-12-10

- RT 規則
- RT 法的側面
- RT 法律
- RT 立法

修復

NT1 生物学的修復

NT2 光回復

NT2 宿主細胞回復

NT2 d n a 修復

NT3 除去修復

- RT 原子炉メンテナンス
- RT 原子炉運転
- RT 保守管理

修復経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

修復 (生物学的)

USE 生物学的修復

終期

USE 有糸分裂

終状態相互作用

- BT1 相互作用
- RT 近接散乱

終端接続箱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
気密密封した電気ケーブル用の終端。

- *BT1 電気設備
- RT コネクター

臭化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2007 年 9 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化アルミニウム

- *BT1 ハロゲン化アルミニウム
- *BT1 臭化物

臭化アンチモン

- *BT1 ハロゲン化アンチモン
- *BT1 臭化物

臭化イッテルビウム

- *BT1 ハロゲン化イッテルビウム
- *BT1 臭化物

臭化イットリウム

- *BT1 イットリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化インジウム

- *BT1 ハロゲン化インジウム
- *BT1 臭化物

臭化ウラン

- *BT1 ハロゲン化ウラン
- *BT1 臭化物

臭化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 臭化物

臭化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 臭化物

臭化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 臭化物

臭化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 臭化物

臭化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 臭化物

臭化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 臭化物

臭化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 臭化物

臭化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 臭化物

臭化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 臭化物

臭化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 臭化物

臭化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 臭化物

臭化スカンジウム

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ハロゲン化スカンジウム

- *BT1 臭化物

臭化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 臭化物

臭化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 臭化物

臭化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 臭化物

臭化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 臭化物

臭化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 臭化物

臭化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン

*BT1 臭化物

臭化タンタル

*BT1 ハロゲン化タンタル

*BT1 臭化物

臭化チタン

*BT1 ハロゲン化チタン

*BT1 臭化物

臭化ツリウム

*BT1 ツリウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化テルビウム

*BT1 テルビウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化テルル

1975-12-09

*BT1 ハロゲン化テルル

*BT1 臭化物

臭化トリウム

*BT1 ハロゲン化トリウム

*BT1 臭化物

臭化ナトリウム

*BT1 ハロゲン化ナトリウム

*BT1 臭化物

臭化ニオブ

*BT1 ニオブハロゲン化物

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 臭化物

臭化ニッケル

*BT1 ハロゲン化ニッケル

*BT1 臭化物

臭化ネオジム

*BT1 ハロゲン化ネオジム

*BT1 臭化物

臭化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化バナジウム

*BT1 ハロゲン化バナジウム

*BT1 臭化物

臭化ハフニウム

*BT1 ハロゲン化ハフニウム

*BT1 臭化物

臭化パラジウム

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05

*BT1 パラジウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化バリウム

*BT1 ハロゲン化バリウム

*BT1 臭化物

臭化ビスマス

*BT1 ハロゲン化ビスマス

*BT1 臭化物

臭化ヒ素

*BT1 ヒ素ハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化プラセオジム

*BT1 ハロゲン化プラセオジム

*BT1 臭化物

臭化プルトニウム

1997-01-28

1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 ハロゲン化プルトニウム

*BT1 臭化物

臭化プロトアクチニウム

*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化プロメチウム

1996-07-23

1996 年 7 月から 2007 年 9 月まで、
PROMETHIUM COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 プロメチウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化ベリリウム

*BT1 ハロゲン化ベリリウム

*BT1 臭化物

臭化ホウ素

*BT1 ハロゲン化ホウ素

*BT1 臭化物

臭化ホルミウム

*BT1 ハロゲン化ホルミウム

*BT1 臭化物

臭化ポロニウム

*BT1 ポロニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化マグネシウム

*BT1 ハロゲン化マグネシウム

*BT1 臭化物

臭化マンガン

*BT1 ハロゲン化マンガン

*BT1 臭化物

臭化メチル

INIS: 1999-04-14; ETDE: 1976-11-01

*BT1 臭素化脂肪族炭化水素

RT くん蒸剤

RT メタン

臭化モリブデン

*BT1 ハロゲン化モリブデン

*BT1 臭化物

臭化ユウロピウム

*BT1 ハロゲン化ユウロピウム

*BT1 臭化物

臭化ヨウ素

UF 臭素ヨウ化物

*BT1 ヨウ素ハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化ラジウム

*BT1 ラジウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化ランタン

*BT1 ハロゲン化ランタン

*BT1 臭化物

臭化リチウム

*BT1 ハロゲン化リチウム

*BT1 臭化物

臭化リン

*BT1 ハロゲン化リン

*BT1 臭化物

臭化ルテニウム

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ルテニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化ルビジウム

*BT1 ハロゲン化ルビジウム

*BT1 臭化物

臭化レニウム

*BT1 ハロゲン化レニウム

*BT1 臭化物

臭化ロジウム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-11-26

*BT1 ロジウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化亜鉛

*BT1 ハロゲン化亜鉛

*BT1 臭化物

臭化鉛

*BT1 ハロゲン化鉛

*BT1 臭化物

臭化金

*BT1 ハロゲン化金

*BT1 臭化物

臭化銀

*BT1 ハロゲン化銀

*BT1 臭化物

臭化水銀

*BT1 ハロゲン化水銀

*BT1 臭化物

臭化水素

2012 年 8 月まで、*HYDROBROMIC ACID*
がこの概念を表現するために使用された。
。

*BT1 ハロゲン化水素

*BT1 臭化物

RT 臭化水素酸

臭化水素酸

2012 年 8 月まで、*hydrogen bromides* がこ
の概念を表現するために使用された。

*BT1 臭素化合物

*BT1 無機酸

RT 臭化水素

臭化窒素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

*BT1 ハロゲン化窒素

*BT1 臭化物

臭化鉄

*BT1 ハロゲン化鉄

*BT1 臭化物

臭化銅

*BT1 ハロゲン化銅

*BT1 臭化物

臭化白金

*BT1 ハロゲン化白金

*BT1 臭化物

臭化物

1997-06-17

UF テトラエチルアンモニウム臭化物

UF *t e a b*

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 臭素化合物

NT1 アインスタイニウム臭化物

NT1 アスタチン臭化物

NT1 アメリシウム臭化物

NT1 カリフォルニウム臭化物

NT1 キセノン臭化物

NT1 キュリウム臭化物

NT1 クリプトン臭化物

NT1 テクネチウム臭化物

NT1 ネオン臭化物

NT1 パークリウム臭化物

NT1 フェルミウム臭化物

NT1 ルテチウム臭化物

NT1 臭化アクチニウム

NT1 臭化アルミニウム

NT1 臭化アンチモン

NT1 臭化イッテルビウム

NT1 臭化イットリウム

NT1 臭化インジウム

NT1 臭化ウラン

NT1 臭化エルビウム

NT1 臭化カドミウム

NT1 臭化ガドリニウム

NT1 臭化カリウム

NT1 臭化ガリウム

NT1 臭化カルシウム

NT1 臭化クロム

NT1 臭化ケイ素

NT1 臭化ゲルマニウム

NT1 臭化コバルト

NT1 臭化サマリウム

NT1 臭化ジスプロシウム

NT1 臭化ジルコニウム

NT1 臭化スカンジウム

NT1 臭化スズ

NT1 臭化ストロンチウム

NT1 臭化セシウム

NT1 臭化セリウム

NT1 臭化セレン

NT1 臭化タリウム

NT1 臭化タングステン

NT1 臭化タンタル

NT1 臭化チタン

NT1 臭化ツリウム

NT1 臭化テルビウム

NT1 臭化テルル

NT1 臭化トリウム

NT1 臭化ナトリウム

NT1 臭化ニオブ

NT1 臭化ニッケル

NT1 臭化ネオジム

NT1 臭化ネプツニウム

NT1 臭化バナジウム

NT1 臭化ハフニウム

NT1 臭化パラジウム

NT1 臭化バリウム

NT1 臭化ビスマス

NT1 臭化ヒ素

NT1 臭化ブラセオジム

NT1 臭化プルトニウム

NT1 臭化プロトアクチニウム

NT1 臭化プロメチウム

NT1 臭化ベリリウム

NT1 臭化ホウ素

NT1 臭化ホルミウム

NT1 臭化ボロニウム

NT1 臭化マグネシウム

NT1 臭化マンガン

NT1 臭化モリブデン

NT1 臭化ユロビウム

NT1 臭化ヨウ素

NT1 臭化ラジウム

NT1 臭化ランタン

NT1 臭化リチウム

NT1 臭化リン

NT1 臭化ルテニウム

NT1 臭化ルビジウム

NT1 臭化レニウム

NT1 臭化ロジウム

NT1 臭化亜鉛

NT1 臭化鉛

NT1 臭化金

NT1 臭化銀

NT1 臭化水銀

NT1 臭化水素

NT1 臭化窒素

NT1 臭化鉄

NT1 臭化銅

NT1 臭化白金

RT オキシ臭化物

RT 臭素添加物

臭気

BT1 官能特性

RT 化学受容器

RT 化学誘引剤

RT 着臭化

臭気計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

ガス中の臭気物質の濃度を測定する計測装置。

BT1 測定器

RT 着臭化

臭気剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

ガス漏れ検出を支援するため追加されたメルカプタンや硫化アルキルなどの化学物質。

RT 着臭化

臭気分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

BT1 装置 (equipment)

RT 着臭化

臭素

UF 臭素臭化物

*BT1 ハロゲン

臭素 67

2007-10-22

*BT1 奇偶核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 68

2007-10-22

*BT1 奇奇核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 69

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

臭素 70

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

臭素 71

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 71 ターゲット

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1988-12-05

BT1 ターゲット

臭素 72

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 73

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 74

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 75

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 76

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 臭素同位体

*BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 76 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

臭素 77

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 78

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 79

- *BT1 安定同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 臭素同位体
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT 臭素 79 ビーム

臭素 79 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 79 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT 臭素 79

臭素 79 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-09-22
*BT1 重イオン反応

臭素 80

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 81

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 81 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 81 反応

1979-11-02
*BT1 重イオン反応

臭素 82

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 83

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 84

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 85

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 86

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 87

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 88

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 89

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 90

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 91

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 92

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 93

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 94

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 95

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 96

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 97

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素イオン

- *BT1 イオン

臭素ハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 臭素化合物
NT1 フッ化臭素
NT1 塩化臭素

臭素ヨウ化物

USE 臭化ヨウ素

臭素化

- *BT1 ハロゲン化

臭素化合物

BT1 ハロゲン化合物
NT1 オキシ臭化物
NT1 過臭素酸塩
NT1 酸化臭素

NT1 臭化水素酸
NT1 臭化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT2 アスタチン臭化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT2 キセノン臭化物
NT2 キュリウム臭化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 ネオン臭化物
NT2 パークリウム臭化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT2 臭化アクチニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT2 臭化アンチモン
NT2 臭化イッテルビウム
NT2 臭化イットリウム
NT2 臭化インジウム
NT2 臭化ウラン
NT2 臭化エルビウム
NT2 臭化カドミウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT2 臭化カリウム
NT2 臭化ガリウム
NT2 臭化カルシウム
NT2 臭化クロム
NT2 臭化ケイ素
NT2 臭化ゲルマニウム
NT2 臭化コバルト
NT2 臭化サマリウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT2 臭化スカンジウム
NT2 臭化スズ
NT2 臭化ストロンチウム
NT2 臭化セシウム
NT2 臭化セリウム
NT2 臭化セレン
NT2 臭化タリウム
NT2 臭化タングステン
NT2 臭化タンタル
NT2 臭化チタン
NT2 臭化ツリウム
NT2 臭化テルビウム
NT2 臭化テルル
NT2 臭化トリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT2 臭化ニオブ
NT2 臭化ニッケル
NT2 臭化ネオジム
NT2 臭化ネプツニウム
NT2 臭化バナジウム
NT2 臭化ハフニウム
NT2 臭化パラジウム
NT2 臭化バリウム
NT2 臭化ビスマス
NT2 臭化ヒ素
NT2 臭化ブラセオジム
NT2 臭化プルトニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロメチウム
NT2 臭化ベリリウム
NT2 臭化ホウ素
NT2 臭化ホルミウム
NT2 臭化ポロニウム
NT2 臭化マグネシウム
NT2 臭化マンガン
NT2 臭化モリブデン

NT2 臭化ユウロピウム
NT2 臭化ヨウ素
NT2 臭化ラジウム
NT2 臭化ランタン
NT2 臭化リチウム
NT2 臭化リン
NT2 臭化ルテニウム
NT2 臭化ルビジウム
NT2 臭化レニウム
NT2 臭化ロジウム
NT2 臭化亜鉛
NT2 臭化鉛
NT2 臭化金
NT2 臭化銀
NT2 臭化水銀
NT2 臭化水素
NT2 臭化窒素
NT2 臭化鉄
NT2 臭化銅
NT2 臭化白金
NT1 臭素ハロゲン化物
NT2 フッ化臭素
NT2 塩化臭素
NT1 臭素酸
NT1 臭素酸塩
RT 有機臭素化合物

臭素化脂環式炭化水素

2000-04-12
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ハロゲン化脂環式炭化水素
USE 有機臭素化合物

臭素化脂肪族炭化水素

1999-04-13
1991 年 10 月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機臭素化合物
NT1 プロモホルム
NT1 臭化メチル

臭素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13
USE 有機臭素化合物

臭素化芳香族炭化水素

1991-10-01
1991 年 10 月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDS および AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機臭素化合物

臭素価

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
特定の条件下で、試料 1 0 0 グラム中の不飽和成分に付加する臭素のグラム数。
RT ガソリン
RT 油

臭素酸

BT1 酸素化合物
*BT1 臭素化合物
*BT1 無機酸
RT 臭素酸塩

臭素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 臭素化合物
RT 臭素酸

臭素臭化物

USE 臭素

臭素添加物

RT ドープ物質
RT 結晶ドーピング
RT 臭化物

臭素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 69
NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 81
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97

臭素複合物

BT1 複合体

集光型太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-07-18
1979 年 7 月まで、SOLAR CELLS もしくはより特殊な太陽電池と太陽熱集光器を表すディスクリプタが E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 太陽電池
RT 太陽光集光器
RT 太陽受熱器
RT 濃縮比

集光型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 太陽熱収集器
NT1 スラット型太陽熱集熱器
NT1 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT1 固定鏡型太陽熱集熱器

NT1 放物型太陽熱集熱器
NT2 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT2 放物型円板太陽熱集熱器
NT1 vトラフ型太陽熱集熱器
RT 太陽光集光器
RT 太陽受熱器

集合型風力発電所

INIS: 1992-04-08; *ETDE*: 1985-08-22
USE 風力タービン配列

集合住宅

1985-07-22
*BT1 住宅建築物
RT 商用ビル
RT 世帯

集合論

INIS: 1989-07-19; *ETDE*: 1979-05-03
公理の観点から、集合の構造や大きさの研究。
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 周期性
RT 情報理論

集塵装置

INIS: 1976-10-07; *ETDE*: 1976-02-19
UF 吸塵装置（塵）
RT ガス洗浄機
RT フィルタ
RT 慣性分離器
RT 織布フィルタ
RT 電気集じん器
RT 分離工程
RT 粉じん

集水域

2001-07-26
USE 流域

集積

USE ビルドアップ

集積回路

*BT1 超小型電子回路
NT1 c m o s 回路

集束

RT ビーム形成
RT ビーム光学
RT 断層撮影法

集団運動（原子核）

INIS: 1975-11-27; *ETDE*: 2002-06-13
USE 集団模型

集団加速器

BT1 加速器
NT1 プラズマペータトロン
NT1 前方電離加速器
NT1 電子リング加速器
RT コヒーレント加速器

集団状態（回転）

INIS: 1984-06-25; *ETDE*: 2002-06-13
USE 回転状態

集団状態（振動）

INIS: 1993-11-04; *ETDE*: 2002-06-13
USE 振動状態

集団模型

UF 集団運動（原子核）
*BT1 原子核模型

NT1 回転振動模型
RT ダビドフ・フィリポフ模型
RT ヒル・ホイラー理論
RT ボソン展開
RT 準粒子フォノン模型

集団励起

1985-12-10
COLLECTIVE MODEL を見よ。
*BT1 励起
RT 超伝導

集中暖房プラント

1999-02-12
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 室内暖房
RT 水蒸気発生プラント
RT 太陽熱地域暖房
RT 地域暖房
RT 地域冷房

集中冷却系

*BT1 原子炉冷却系

集中労働週間

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1984-05-08
USE 選択的勤務時間制

集約

INIS: 1985-12-10; *ETDE*: 1978-04-27
USE 凝集

集落

USE 個体群

住血吸虫症

*BT1 寄生虫症
RT カタツムリ
RT 住血吸虫属

住血吸虫属

*BT1 吸虫綱
RT 住血吸虫症

住宅

2000-04-12
USE 家

住宅建築物

INIS: 1992-03-04; *ETDE*: 1978-04-06
UF 寄宿舎
BT1 建物
NT1 移動住宅
NT1 家
NT1 集合住宅
RT ホテル
RT 化粧室
RT 世帯

住民移住

INIS: 1981-07-08; *ETDE*: 1978-04-28
RT 緊急避難
RT 個体群
RT 個体群動態
RT 事故
RT 周辺地域
RT 人口
RT 民間防衛

充填

2000-04-12
UF 冷却塔充填グリッド
NT1 カラム充填

RT 冷却塔

充填材

RT グラウチング
RT 結合剤

充填床

INIS: 1992-03-02; *ETDE*: 1992-04-01
1992 年 4 月まで、PACKED BED は *E T D* *E* の有効なディスクリプタであった。
UF 固定床
RT 沸騰床
RT 流動床（fluidized beds）

充填率

2000-04-12
負荷に利用可能な電力の部分。
BT1 無次元数
RT 電力需要
RT 発電

充填（カラム）

INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 2002-04-26
USE カラム充填

充電

1999-08-19
RT 充電器

充電器

1992-07-23
*BT1 電気設備
NT1 太陽電池充電器
RT 充電

充電状態

1993-02-04
1993 年 2 月まで、CHARGE STATE が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 電荷状態（電池）
RT イオン
RT 荷電粒子
RT 蓄電池
RT 電荷

十脚目

INIS: 1993-07-14; *ETDE*: 1981-06-15
*BT1 甲殻類
NT1 カニ
NT1 クルマエビ
NT1 ロブスター
NT1 小エビ

十二指腸

USE 小腸

十六極変形

1977-11-02
BT1 多極子

従業員

USE 個人

獣医学

BT1 医学
RT 動物

縦ピンチ

UF *z e t* ピンチ
BT1 ピンチ効果
NT1 ベルトピンチ
RT 線形 *z* ピンチ装置
RT *t l p* 装置

縦運動量

- UF 運動量 (縦)
- BT1 線運動量
- RT 横運動量
- RT 核反応
- RT 重心系 (center-of-mass system)
- RT 粒子ラビディティー
- RT 粒子相互作用

縦隔

- *BT1 胸部
- RT 気管
- RT 胸腺
- RT 胸膜
- RT 食道
- RT 心臓
- RT 大動脈

重イオン

適切な場合はいつでも、ION BEAMS の下に記された特定のディスクリプタを用いよ。

- *BT1 イオン
- RT イオンビーム
- RT イオン検出
- RT 重イオン加速器
- RT 多価イオン (multicharged ions)
- RT g a n i l サイクロトロン
- RT h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
- RT h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン加速器

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE g a n i l サイクロトロン

重イオン加速器

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-11
重イオン加速のための結合加速器型を含む。

- BT1 加速器
- NT1 カルカッタサイクロトロン
- NT1 クラコーu-120 サイクロトロン
- NT1 サイクロンサイクロトロン
- NT1 テキサス超電導サイクロトロン
- NT1 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
- NT1 ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)
- NT1 ミュンヘン s u s e サイクロトロン
- NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT1 ワルシャワサイクロトロン
- NT1 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン
- NT1 東北サイクロトロン
- NT1 c r n l 超伝導サイクロトロン
- NT1 g a n i l サイクロトロン
- NT1 h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
- NT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
- NT2 アトラス超伝導 l i n a c
- NT2 スーパー重イオン線形加速器
- NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT1 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT1 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

- NT1 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
- NT1 j i n r d c -110 サイクロトロン
- NT1 j i n r u -400m サイクロトロン
- NT1 k v i サイクロトロン
- NT1 n a c サイクロトロン
- NT1 n i c a コライダー
- NT1 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT1 r i l a c (理研重イオン線型加速器)
- NT1 s i s シンクロトロン
- NT1 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
- NT1 v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
- RT 重イオン

重イオン核融合反応

- ETDE: 1977-01-31
発熱エネルギー核融合反応。
- UF 核融合反応 (重イオン)
 - UF 核融合反応 (発熱エネルギー)
 - SF 核融合反応
 - *BT1 元素の合成
 - *BT1 重イオン反応
 - RT 準核分裂
 - RT 深非弾性重イオン反応
 - RT 熱核反応
 - RT 不完全核融合反応
 - RT 複合核反応

重イオン研究施設蘭州サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

重イオン線形加速器

USE h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン反応

- 1995-05-03
- BT1 核反応
 - NT1 アルゴン 36 反応
 - NT1 アルゴン 40 反応
 - NT1 アルミニウム 27 反応
 - NT1 ウラン 235 反応
 - NT1 ウラン 238 反応
 - NT1 エルビウム 166 反応
 - NT1 ガドリニウム 155 反応
 - NT1 カリウム 39 反応
 - NT1 カルシウム 40 反応
 - NT1 カルシウム 42 反応
 - NT1 カルシウム 44 反応
 - NT1 カルシウム 48 反応
 - NT1 キセノン 129 反応
 - NT1 キセノン 132 反応
 - NT1 キセノン 134 反応
 - NT1 キセノン 136 反応
 - NT1 クリプトン 80 反応
 - NT1 クリプトン 82 反応
 - NT1 クリプトン 83 反応
 - NT1 クリプトン 84 反応
 - NT1 クリプトン 86 反応
 - NT1 クロム 52 反応
 - NT1 クロム 54 反応
 - NT1 ケイ素 28 反応
 - NT1 ケイ素 29 反応
 - NT1 ケイ素 30 反応

- NT1 ゲルマニウム 70 反応
- NT1 ゲルマニウム 74 反応
- NT1 ゲルマニウム 76 反応
- NT1 コバルト 59 反応
- NT1 サマリウム 144 反応
- NT1 サマリウム 154 反応
- NT1 ジスプロシウム 161 反応
- NT1 ジルコニウム 90 反応
- NT1 ジルコニウム 92 反応
- NT1 ジルコニウム 96 反応
- NT1 スカンジウム 45 反応
- NT1 スズ 112 反応
- NT1 スズ 116 反応
- NT1 スズ 118 反応
- NT1 スズ 120 反応
- NT1 スズ 122 反応
- NT1 スズ 124 反応
- NT1 セレン 76 反応
- NT1 セレン 80 反応
- NT1 セレン 82 反応
- NT1 タリウム 205 反応
- NT1 タングステン 183 反応
- NT1 タングステン 184 反応
- NT1 チタン 46 反応
- NT1 チタン 48 反応
- NT1 チタン 49 反応
- NT1 チタン 50 反応
- NT1 テルル 130 反応
- NT1 トリウム 232 反応
- NT1 ナトリウム 23 反応
- NT1 ニオブ 93 反応
- NT1 ニッケル 58 反応
- NT1 ニッケル 59 反応
- NT1 ニッケル 60 反応
- NT1 ニッケル 61 反応
- NT1 ニッケル 62 反応
- NT1 ニッケル 64 反応
- NT1 ネオジム 142 反応
- NT1 ネオジム 150 反応
- NT1 ネオン 20 反応
- NT1 ネオン 22 反応
- NT1 ネオン 29 反応
- NT1 バナジウム 51 反応
- NT1 パラジウム 110 反応
- NT1 パラジウム 118 反応
- NT1 ビスマス 209 反応
- NT1 フッ素 19 反応
- NT1 ヘリウム 6 反応
- NT1 ヘリウム 8 反応
- NT1 ベリリウム 11 反応
- NT1 ベリリウム 7 反応
- NT1 ベリリウム 8 反応
- NT1 ベリリウム 9 反応
- NT1 ホウ素 10 反応
- NT1 ホウ素 11 反応
- NT1 ホウ素 8 反応
- NT1 ホルミウム 165 反応
- NT1 マグネシウム 24 反応
- NT1 マグネシウム 25 反応
- NT1 マグネシウム 26 反応
- NT1 マンガン 55 反応
- NT1 モリブデン 100 反応
- NT1 モリブデン 92 反応
- NT1 モリブデン 96 反応
- NT1 モリブデン 98 反応
- NT1 ヨウ素 127 反応
- NT1 ランタン 139 反応
- NT1 リチウム 11 反応
- NT1 リチウム 6 反応
- NT1 リチウム 7 反応

NT1 リチウム 8 反応
NT1 リチウム 9 反応
NT1 リン 31 反応
NT1 ルテニウム 104 反応
NT1 亜鉛 64 反応
NT1 亜鉛 68 反応
NT1 亜鉛 70 反応
NT1 鉛 206 反応
NT1 鉛 208 反応
NT1 塩素 35 反応
NT1 塩素 37 反応
NT1 金 197 反応
NT1 銀 109 反応
NT1 酸素 14 反応
NT1 酸素 16 反応
NT1 酸素 17 反応
NT1 酸素 18 反応
NT1 臭素 79 反応
NT1 臭素 81 反応
NT1 重イオン核融合反応
NT1 準核分裂
NT1 深非弾性重イオン反応
NT1 炭素 12 反応
NT1 炭素 13 反応
NT1 炭素 14 反応
NT1 窒素 13 反応
NT1 窒素 14 反応
NT1 窒素 15 反応
NT1 鉄 54 反応
NT1 鉄 56 反応
NT1 鉄 58 反応
NT1 銅 63 反応
NT1 銅 65 反応
NT1 不完全核融合反応
NT1 硫黄 32 反応
NT1 硫黄 33 反応
NT1 硫黄 34 反応
NT1 硫黄 36 反応
NT1 硫黄 39 反応
RT アノマロン
RT 核の火の玉模型
RT h i l a c s (重イオン線形加速
器)
RT n i c a m p d 検出器

重イオン分光計

*BT1 スペクトロメーター

重イオン崩壊放射性同位体

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1989-06-23
*BT1 放射性同位体
NT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT2 プルトニウム 238
NT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソト
ープ
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 トリウム 230
NT2 プロトアクチニウム 231
NT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイ
ソトープ
NT2 ウラン 234
NT2 プルトニウム 236
NT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 バリウム 114
NT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224

NT2 ラジウム 226
RT 重イオン放出崩壊
重イオン放出崩壊
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-07-08
*BT1 原子核崩壊
NT1 ケイ素 32 放出崩壊
NT1 ケイ素 34 放出崩壊
NT1 ネオン 24 放出崩壊
NT1 マグネシウム 28 放出崩壊
NT1 マグネシウム 30 放出崩壊
NT1 酸素 16 放出崩壊
NT1 炭素 12 放出崩壊
NT1 炭素 14 放出崩壊
NT1 炭素 16 放出崩壊
RT 重イオン崩壊放射性同位体
RT 低温核分裂

重いレプトン

*BT1 レプトン
NT1 タウニュートリノ
NT1 タウ粒子
NT1 重い中性 μ 中間子

重い核

1997-06-05
質量数 181 以上の核。
BT1 原子核
NT1 アクチニド原子核
NT2 アインスタインウム 240
NT2 アインスタインウム 241
NT2 アインスタインウム 242
NT2 アインスタインウム 243
NT2 アインスタインウム 244
NT2 アインスタインウム 245
NT2 アインスタインウム 246
NT2 アインスタインウム 247
NT2 アインスタインウム 248
NT2 アインスタインウム 249
NT2 アインスタインウム 250
NT2 アインスタインウム 251
NT2 アインスタインウム 252
NT2 アインスタインウム 253
NT2 アインスタインウム 254
NT2 アインスタインウム 255
NT2 アインスタインウム 256
NT2 アインスタインウム 257
NT2 アインスタインウム 258
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 228

NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 235
NT2 アクチニウム 236
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 234
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 248
NT2 アメリシウム 249
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 220
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 226
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 238
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 240
NT2 ウラン 241
NT2 ウラン 242
NT2 カリフォルニウム 236
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 238
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 252

NT2	ブルトニウム 235
NT2	ブルトニウム 236
NT2	ブルトニウム 237
NT2	ブルトニウム 238
NT2	ブルトニウム 239
NT2	ブルトニウム 240
NT2	ブルトニウム 241
NT2	ブルトニウム 242
NT2	ブルトニウム 243
NT2	ブルトニウム 244
NT2	ブルトニウム 245
NT2	ブルトニウム 246
NT2	ブルトニウム 247
NT2	ブルトニウム 248
NT2	ブルトニウム 250
NT2	プロトアクチニウム 212
NT2	プロトアクチニウム 213
NT2	プロトアクチニウム 214
NT2	プロトアクチニウム 215
NT2	プロトアクチニウム 216
NT2	プロトアクチニウム 217
NT2	プロトアクチニウム 218
NT2	プロトアクチニウム 219
NT2	プロトアクチニウム 220
NT2	プロトアクチニウム 221
NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	プロトアクチニウム 226
NT2	プロトアクチニウム 227
NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	プロトアクチニウム 229
NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	プロトアクチニウム 231
NT2	プロトアクチニウム 232
NT2	プロトアクチニウム 233
NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	プロトアクチニウム 235
NT2	プロトアクチニウム 236
NT2	プロトアクチニウム 237
NT2	プロトアクチニウム 238
NT2	プロトアクチニウム 239
NT2	プロトアクチニウム 240
NT2	メンデレビウム 245
NT2	メンデレビウム 246
NT2	メンデレビウム 247
NT2	メンデレビウム 248
NT2	メンデレビウム 249
NT2	メンデレビウム 250
NT2	メンデレビウム 251
NT2	メンデレビウム 252
NT2	メンデレビウム 253
NT2	メンデレビウム 254
NT2	メンデレビウム 255
NT2	メンデレビウム 256
NT2	メンデレビウム 257
NT2	メンデレビウム 258
NT2	メンデレビウム 259
NT2	メンデレビウム 260
NT2	メンデレビウム 261
NT2	メンデレビウム 262
NT2	ローレンシウム 251
NT2	ローレンシウム 252
NT2	ローレンシウム 253
NT2	ローレンシウム 254
NT2	ローレンシウム 255
NT2	ローレンシウム 256
NT2	ローレンシウム 257
NT2	ローレンシウム 258

NT2	ローレンシウム 259	NT1	オスミウム 189	NT1	タングステン 188
NT2	ローレンシウム 260	NT1	オスミウム 190	NT1	タングステン 189
NT2	ローレンシウム 261	NT1	オスミウム 191	NT1	タングステン 190
NT2	ローレンシウム 262	NT1	オスミウム 192	NT1	タングステン 191
NT2	ローレンシウム 263	NT1	オスミウム 193	NT1	タングステン 192
NT2	ローレンシウム 264	NT1	オスミウム 194	NT1	タンタル 181
NT2	ローレンシウム 265	NT1	オスミウム 195	NT1	タンタル 182
NT2	ローレンシウム 266	NT1	オスミウム 196	NT1	タンタル 183
NT1	アスタチン 191	NT1	オスミウム 197	NT1	タンタル 184
NT1	アスタチン 192	NT1	オスミウム 199	NT1	タンタル 185
NT1	アスタチン 193	NT1	オスミウム 200	NT1	タンタル 186
NT1	アスタチン 194	NT1	コペルニシウム 277	NT1	タンタル 187
NT1	アスタチン 195	NT1	コペルニシウム 278	NT1	タンタル 188
NT1	アスタチン 196	NT1	コペルニシウム 282	NT1	タンタル 189
NT1	アスタチン 197	NT1	コペルニシウム 283	NT1	タンタル 190
NT1	アスタチン 198	NT1	コペルニシウム 284	NT1	ダームスタチウム 267
NT1	アスタチン 199	NT1	コペルニシウム 285	NT1	ダームスタチウム 269
NT1	アスタチン 200	NT1	シーボーギウム 258	NT1	ダームスタチウム 270
NT1	アスタチン 201	NT1	シーボーギウム 259	NT1	ダームスタチウム 271
NT1	アスタチン 202	NT1	シーボーギウム 260	NT1	ダームスタチウム 272
NT1	アスタチン 203	NT1	シーボーギウム 261	NT1	ダームスタチウム 273
NT1	アスタチン 204	NT1	シーボーギウム 262	NT1	ダームスタチウム 279
NT1	アスタチン 205	NT1	シーボーギウム 263	NT1	ダームスタチウム 281
NT1	アスタチン 206	NT1	シーボーギウム 264	NT1	ドブニウム 255
NT1	アスタチン 207	NT1	シーボーギウム 265	NT1	ドブニウム 256
NT1	アスタチン 208	NT1	シーボーギウム 266	NT1	ドブニウム 257
NT1	アスタチン 209	NT1	シーボーギウム 268	NT1	ドブニウム 258
NT1	アスタチン 210	NT1	シーボーギウム 270	NT1	ドブニウム 259
NT1	アスタチン 211	NT1	シーボーギウム 271	NT1	ドブニウム 260
NT1	アスタチン 212	NT1	シーボーギウム 272	NT1	ドブニウム 261
NT1	アスタチン 213	NT1	シーボーギウム 273	NT1	ドブニウム 262
NT1	アスタチン 214	NT1	タリウム 181	NT1	ドブニウム 263
NT1	アスタチン 215	NT1	タリウム 182	NT1	ドブニウム 264
NT1	アスタチン 216	NT1	タリウム 183	NT1	ドブニウム 265
NT1	アスタチン 217	NT1	タリウム 184	NT1	ドブニウム 266
NT1	アスタチン 218	NT1	タリウム 185	NT1	ドブニウム 267
NT1	アスタチン 219	NT1	タリウム 186	NT1	ドブニウム 268
NT1	アスタチン 220	NT1	タリウム 187	NT1	ドブニウム 269
NT1	アスタチン 221	NT1	タリウム 188	NT1	ニホニウム 278
NT1	アスタチン 222	NT1	タリウム 189	NT1	ニホニウム 283
NT1	アスタチン 223	NT1	タリウム 190	NT1	ニホニウム 284
NT1	イリジウム 181	NT1	タリウム 191	NT1	ハッシウム 263
NT1	イリジウム 182	NT1	タリウム 192	NT1	ハッシウム 264
NT1	イリジウム 183	NT1	タリウム 193	NT1	ハッシウム 265
NT1	イリジウム 184	NT1	タリウム 194	NT1	ハッシウム 266
NT1	イリジウム 185	NT1	タリウム 195	NT1	ハッシウム 267
NT1	イリジウム 186	NT1	タリウム 196	NT1	ハッシウム 269
NT1	イリジウム 187	NT1	タリウム 197	NT1	ハッシウム 270
NT1	イリジウム 188	NT1	タリウム 198	NT1	ハッシウム 271
NT1	イリジウム 189	NT1	タリウム 199	NT1	ハッシウム 272
NT1	イリジウム 190	NT1	タリウム 200	NT1	ハッシウム 274
NT1	イリジウム 191	NT1	タリウム 201	NT1	ハッシウム 275
NT1	イリジウム 192	NT1	タリウム 202	NT1	ハッシウム 276
NT1	イリジウム 193	NT1	タリウム 203	NT1	hafニウム 181
NT1	イリジウム 194	NT1	タリウム 204	NT1	hafニウム 182
NT1	イリジウム 195	NT1	タリウム 205	NT1	hafニウム 183
NT1	イリジウム 196	NT1	タリウム 206	NT1	hafニウム 184
NT1	イリジウム 197	NT1	タリウム 207	NT1	hafニウム 185
NT1	イリジウム 198	NT1	タリウム 208	NT1	hafニウム 186
NT1	イリジウム 199	NT1	タリウム 209	NT1	hafニウム 187
NT1	イリジウム 202	NT1	タリウム 210	NT1	hafニウム 188
NT1	オガネソン 294	NT1	タリウム 211	NT1	ビスマス 184
NT1	オスミウム 181	NT1	タリウム 212	NT1	ビスマス 185
NT1	オスミウム 182	NT1	タングステン 181	NT1	ビスマス 186
NT1	オスミウム 183	NT1	タングステン 182	NT1	ビスマス 187
NT1	オスミウム 184	NT1	タングステン 183	NT1	ビスマス 188
NT1	オスミウム 185	NT1	タングステン 184	NT1	ビスマス 189
NT1	オスミウム 186	NT1	タングステン 185	NT1	ビスマス 190
NT1	オスミウム 187	NT1	タングステン 186	NT1	ビスマス 191
NT1	オスミウム 188	NT1	タングステン 187	NT1	ビスマス 192

NT1	ビスマス 193	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラザホージウム 265
NT1	ビスマス 194	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラザホージウム 266
NT1	ビスマス 195	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラザホージウム 267
NT1	ビスマス 196	NT1	ポロニウム 193	NT1	ラザホージウム 268
NT1	ビスマス 197	NT1	ポロニウム 194	NT1	ラジウム 201
NT1	ビスマス 198	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラジウム 202
NT1	ビスマス 199	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラジウム 203
NT1	ビスマス 200	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラジウム 204
NT1	ビスマス 201	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 205
NT1	ビスマス 202	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 206
NT1	ビスマス 203	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラジウム 207
NT1	ビスマス 204	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラジウム 208
NT1	ビスマス 205	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラジウム 209
NT1	ビスマス 206	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラジウム 210
NT1	ビスマス 207	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラジウム 211
NT1	ビスマス 208	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラジウム 212
NT1	ビスマス 209	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラジウム 213
NT1	ビスマス 210	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラジウム 214
NT1	ビスマス 211	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラジウム 215
NT1	ビスマス 212	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラジウム 216
NT1	ビスマス 213	NT1	ポロニウム 210	NT1	ラジウム 217
NT1	ビスマス 214	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラジウム 218
NT1	ビスマス 215	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラジウム 219
NT1	ビスマス 216	NT1	ポロニウム 213	NT1	ラジウム 220
NT1	ビスマス 217	NT1	ポロニウム 214	NT1	ラジウム 221
NT1	ビスマス 218	NT1	ポロニウム 215	NT1	ラジウム 222
NT1	フランシウム 199	NT1	ポロニウム 216	NT1	ラジウム 223
NT1	フランシウム 200	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラジウム 224
NT1	フランシウム 201	NT1	ポロニウム 218	NT1	ラジウム 225
NT1	フランシウム 202	NT1	ポロニウム 219	NT1	ラジウム 226
NT1	フランシウム 203	NT1	ポロニウム 220	NT1	ラジウム 227
NT1	フランシウム 204	NT1	ボーリウム 260	NT1	ラジウム 228
NT1	フランシウム 205	NT1	ボーリウム 261	NT1	ラジウム 229
NT1	フランシウム 206	NT1	ボーリウム 262	NT1	ラジウム 230
NT1	フランシウム 207	NT1	ボーリウム 263	NT1	ラジウム 231
NT1	フランシウム 208	NT1	ボーリウム 264	NT1	ラジウム 232
NT1	フランシウム 209	NT1	ボーリウム 265	NT1	ラジウム 233
NT1	フランシウム 210	NT1	ボーリウム 266	NT1	ラジウム 234
NT1	フランシウム 211	NT1	ボーリウム 267	NT1	ラドン 193
NT1	フランシウム 212	NT1	ボーリウム 271	NT1	ラドン 194
NT1	フランシウム 213	NT1	ボーリウム 272	NT1	ラドン 195
NT1	フランシウム 214	NT1	ボーリウム 273	NT1	ラドン 196
NT1	フランシウム 215	NT1	ボーリウム 274	NT1	ラドン 197
NT1	フランシウム 216	NT1	ボーリウム 275	NT1	ラドン 198
NT1	フランシウム 217	NT1	マイトネリウム 265	NT1	ラドン 199
NT1	フランシウム 218	NT1	マイトネリウム 266	NT1	ラドン 200
NT1	フランシウム 219	NT1	マイトネリウム 267	NT1	ラドン 201
NT1	フランシウム 220	NT1	マイトネリウム 268	NT1	ラドン 202
NT1	フランシウム 221	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ラドン 203
NT1	フランシウム 222	NT1	マイトネリウム 271	NT1	ラドン 204
NT1	フランシウム 223	NT1	マイトネリウム 272	NT1	ラドン 205
NT1	フランシウム 224	NT1	マイトネリウム 273	NT1	ラドン 206
NT1	フランシウム 225	NT1	マイトネリウム 274	NT1	ラドン 207
NT1	フランシウム 226	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ラドン 208
NT1	フランシウム 227	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ラドン 209
NT1	フランシウム 228	NT1	マイトネリウム 279	NT1	ラドン 210
NT1	フランシウム 229	NT1	モスコビウム 287	NT1	ラドン 211
NT1	フランシウム 230	NT1	モスコビウム 288	NT1	ラドン 212
NT1	フランシウム 231	NT1	ラザホージウム 253	NT1	ラドン 213
NT1	フランシウム 232	NT1	ラザホージウム 254	NT1	ラドン 214
NT1	フレロビウム 285	NT1	ラザホージウム 255	NT1	ラドン 215
NT1	フレロビウム 286	NT1	ラザホージウム 256	NT1	ラドン 216
NT1	フレロビウム 287	NT1	ラザホージウム 257	NT1	ラドン 217
NT1	フレロビウム 288	NT1	ラザホージウム 258	NT1	ラドン 218
NT1	フレロビウム 289	NT1	ラザホージウム 259	NT1	ラドン 219
NT1	フレロビウム 292	NT1	ラザホージウム 260	NT1	ラドン 220
NT1	ポロニウム 186	NT1	ラザホージウム 261	NT1	ラドン 221
NT1	ポロニウム 187	NT1	ラザホージウム 262	NT1	ラドン 222
NT1	ポロニウム 188	NT1	ラザホージウム 263	NT1	ラドン 223
NT1	ポロニウム 189	NT1	ラザホージウム 264	NT1	ラドン 224

NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 レントゲニウム 280
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 鉛 215

NT1 鉛 216
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 元素 124 312
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 196
NT1 水銀 197
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 203
NT1 水銀 204
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 水銀 207
NT1 水銀 208
NT1 水銀 209
NT1 水銀 210
NT1 水銀 211
NT1 水銀 212
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 190
NT1 白金 191

NT1 白金 192
NT1 白金 193
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 197
NT1 白金 198
NT1 白金 199
NT1 白金 200
NT1 白金 201
NT1 白金 202
NT1 白金 203
NT1 白金 204
NT1 白金 205
NT1 白金 206
NT1 白金 207
NT1 白金 208
RT 核構造

重い中性 M 中間子

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1979-08-09

UF μ 中間子、重い中性

*BT1 仮説粒子

*BT1 重いレプトン

RT ミューオン

重ウラン酸アンモニウム

USE a d u (重ウラン酸アンモニウム)

重ね溶接

1976-03-17

1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 溶接継手

重み関数

BT1 関数

RT 空間予測法

RT 統計学

重液選鉱

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1979-12-10

BT1 分離工程

NT1 オティスカプロセス

RT 清浄

RT 洗濯

RT 選炭

重液泡箱

*BT1 あわ箱

重金属

2006-06-01

環境汚染の主な原因である原子番号 2 8 以上の金属。できるだけ、特定の重金属名のディスクリプタを用いよ。

*BT1 金属元素

RT 汚染

RT 汚染防止

RT 環境影響

RT 毒性材料

重合

UF 放射線硬化 (化学)

UF 放射線重合

BT1 化学反応

NT1 テロメリゼーション

NT1 架橋結合

NT1 共重合

NT1 二量化

RT キュアリング

RT 解重合
RT 単量体
RT 分子量

重晶石

白色、黄色、無色の斜方晶系鉱物。

*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸バリウム

重心系 (CENTER-OF-MASS SYSTEM)

UF 重心系 (centre-of-mass system)
RT ローレンツ変換
RT 横運動量
RT 座標
RT 散乱
RT 実験室系
RT 縦運動量
RT 力学

重心系 (centre-of-mass system)

USE 重心系 (center-of-mass system)

重水

1996-06-19

化合物の D_2O と HDO (酸化重水素) に制限。DTO、HTO、および T_2O については、これらのエントリにある「USE 参照」を見よ。

UF 酸化重水素
UF 重水減速
UF 重水冷却材
UF hdo (酸化重水素)
*BT1 重水素化合物
*BT1 水
RT トリチウム抽出プラント
RT 減速材
RT 重水プラント
RT 二重温度 (交換) 法
RT 冷却材

重水ゼロ出力炉

2003-08-15

イスファハン原子力技術センター、イラン。

USE $hwzpr$ 炉

重水プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14

重水製造かつまたアップグレードのためのプラント。

*BT1 同位体分離施設
RT 重水
RT 同位体分離

重水研究炉

INIS: 2003-02-03; ETDE: 2003-01-24

中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。

USE $hwrr$ (重水冷却重水減速研究) 炉

重水減速

USE 重水

重水減速ガス冷却炉

1993-11-08

USE $hwgcr$ (重水減速ガス冷却) 型炉

重水減速水冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE $hwlwr$ 型炉

重水減速炉

UF $br-3-vn$ 号炉

BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラー-1 号炉
NT1 エスサラム炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープ-2 号炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 セレスティン炉
NT1 ディドー炉
NT1 ディンプル炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ノラ炉
NT1 ブルート炉
NT1 ベリンデュナ炉
NT1 メーブル型炉
NT1 メーブル炉
NT1 モンダレー-1-1 号炉
NT1 モンダレー-1-2 号炉
NT1 モンダレー-1-3 号炉
NT1 ユノ炉
NT1 ヨルダン未臨界集合体
NT1 重水臨界実験装置
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 $alrr$ 炉
NT1 $bhwr$ 型炉
NT2 マルビッケン炉
NT2 $hbwr$ 炉
NT1 c 炉
NT1 $candu$ 型炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー-1 号炉
NT2 カイガー-2 号炉
NT2 カクラパー-1 号炉
NT2 カクラパー-2 号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー-1 号炉
NT2 ジェンティリー-2 号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン-1 号炉
NT2 ダーリントン-2 号炉
NT2 ダーリントン-3 号炉
NT2 ダーリントン-4 号炉
NT2 チェルナボーダー-1 号炉
NT2 チェルナボーダー-2 号炉
NT2 ビッカリング-1 号炉
NT2 ビッカリング-2 号炉
NT2 ビッカリング-3 号炉
NT2 ビッカリング-4 号炉
NT2 ビッカリング-5 号炉
NT2 ビッカリング-6 号炉
NT2 ビッカリング-7 号炉
NT2 ビッカリング-8 号炉
NT2 ブルース-1 号炉
NT2 ブルース-2 号炉
NT2 ブルース-3 号炉
NT2 ブルース-4 号炉
NT2 ブルース-5 号炉
NT2 ブルース-6 号炉
NT2 ブルース-7 号炉
NT2 ブルース-8 号炉
NT2 ポイント・ルブロー-1 号炉
NT2 ポイント・ルブロー-2 号炉
NT2 ラジャスタン-1 号炉

NT2 ラジャスタン-2 号炉
NT2 ラジャスタン-3 号炉
NT2 ラジャスタン-4 号炉
NT2 月城 (wolsung) -1 号炉
NT2 月城 (wolsung) -2 号炉
NT2 月城 (wolsung) -3 号炉
NT2 月城 (wolsung) -4 号炉
NT2 秦山-3-1 号炉
NT2 秦山-3-2 号炉
NT2 $kanupp$ (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 npd 炉
NT1 cp (シカゴパイル) -3 号炉
NT1 cp (シカゴパイル) -5 号炉
NT1 $cp-3m$ 号炉
NT1 $diorit$ 炉
NT1 dmt 炉
NT1 $dr-3$ 号炉
NT1 eco (臨界実験 $orgel$ 計画) 炉
NT1 $eole$ 炉
NT1 $essor$ 炉
NT1 $fr-2$ 号炉
NT1 $frj-2$ 号炉
NT1 $frm-ii$ 炉
NT1 $gtrr$ 炉
NT1 hfb (高中性子束ビーム) 炉
NT1 $hifar$ (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 $hre-2$ 炉
NT1 $hwctr$ 炉
NT1 $hwgcr$ (重水減速ガス冷却) 型炉
NT2 ニーダアイヒバッハ kkn 炉
NT2 ボフニェア-1 号炉
NT2 ボフニェア-2 号炉
NT2 モンダレー-1-4 号炉
NT2 ルーセンス炉
NT1 $hwlwr$ 型炉
NT2 ジェンティリー-1 号炉
NT2 シレーネ炉
NT2 $jatr$ (ふげん) 炉
NT1 $hwrr$ (重水冷却重水減速研究) 炉
NT1 $hwzpr$ 炉
NT1 ill 高中性子束炉
NT1 $irr-2$ 号炉
NT1 $jrr-2$ 号炉
NT1 $jrr-3$ 号炉
NT1 k 炉
NT1 l 炉
NT1 $mitr$ (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 $nbsr$ 炉
NT1 nru 炉
NT1 nrx 炉
NT1 p 炉
NT1 pdp 炉
NT1 $phwr$ (加圧重水型) 炉
NT2 アトーチャー-1 号炉
NT2 アトーチャー-2 号炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー-1 号炉
NT2 カイガー-2 号炉
NT2 カイガー-3 号炉
NT2 カイガー-4 号炉
NT2 カクラパー-1 号炉
NT2 カクラパー-2 号炉
NT2 カルパッカム-1 号炉
NT2 カルパッカム-2 号炉

NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー 2 号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 タラプルー 3 号炉
NT2 タラプルー 4 号炉
NT2 ダーリントン 1 号炉
NT2 ダーリントン 2 号炉
NT2 ダーリントン 3 号炉
NT2 ダーリントン 4 号炉
NT2 チェルナボダー 1 号炉
NT2 チェルナボダー 2 号炉
NT2 ナローラー 1 号炉
NT2 ナローラー 2 号炉
NT2 ビッカリング 1 号炉
NT2 ビッカリング 2 号炉
NT2 ビッカリング 3 号炉
NT2 ビッカリング 4 号炉
NT2 ビッカリング 5 号炉
NT2 ビッカリング 6 号炉
NT2 ビッカリング 7 号炉
NT2 ビッカリング 8 号炉
NT2 ブルース 1 号炉
NT2 ブルース 2 号炉
NT2 ブルース 3 号炉
NT2 ブルース 4 号炉
NT2 ブルース 5 号炉
NT2 ブルース 6 号炉
NT2 ブルース 7 号炉
NT2 ブルース 8 号炉
NT2 ポイント・ルブロー 1 号炉
NT2 ポイント・ルブロー 2 号炉
NT2 ラジャスタン 1 号炉
NT2 ラジャスタン 2 号炉
NT2 ラジャスタン 3 号炉
NT2 ラジャスタン 4 号炉
NT2 ラジャスタン 5 号炉
NT2 ラジャスタン 6 号炉
NT2 月城 (wolsung) 1 号炉
NT2 月城 (wolsung) 2 号炉
NT2 月城 (wolsung) 3 号炉
NT2 月城 (wolsung) 4 号炉
NT2 秦山 3 1 号炉
NT2 秦山 3 2 号炉
NT2 c v t r (カロライナス) 炉
NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 n p d 炉
NT1 p i k 炉
NT1 p r r 炉
NT1 p r t r 炉
NT1 p s e 炉
NT1 r 炉
NT1 r 1 号炉
NT1 r a 炉
NT1 r b 炉
NT1 r b 3 号炉
NT1 r t r 炉
NT1 s p e r t 2 号炉
NT1 t r 0 炉
NT1 w r 1 号炉
NT1 z e d 2 号炉

重水試験炉

USE h w c t r 炉

重水素

UF 水素 2
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
RT 重陽子
RT 水素重水素化
RT 熱核融合燃料

重水素イオン

1996-03-04
*BT1 イオン
RT d - t 反応

重水素ターゲット

UF レプトン・重陽子相互作用
UF 重陽子ターゲット
UF 重陽子・重陽子相互作用
UF 中間子・重陽子相互作用
BT1 ターゲット

重水素リチウム高中性子束中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

重水素化

BT1 化学反応
RT 水素化
RT 脱水素化

重水素化リチウム

*BT1 重水素化物
*BT1 水素化リチウム

重水素化合物

1996-06-19
UF d t o
BT1 水素化合物
NT1 重水
NT1 重水素化物
NT2 重水素化リチウム
NT2 水素重水素化
NT1 重水素三重水素化

重水素化物

1986-03-04
*BT1 重水素化合物
NT1 重水素化リチウム
NT1 水素重水素化

重水素減速低エネルギー原子炉

1993-11-05
USE ディンプル炉

重水素三重水素化

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1979-05-31
*BT1 三重水素化
*BT1 重水素化合物
RT ミューオン触媒核融合

重水素水素化物

USE 水素重水素化

重水臨界実験装置

核燃料サイクル開発機構(現原子力機構)、大洗、茨城県、日本。2002 年より廃炉の措置中。2001 年にシャットダウン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

重水冷却材

USE 重水

重水冷却炉

UF b r - 3 - v n 号炉
BT1 原子炉

NT1 アキロン炉
NT1 イスブラー 1 号炉
NT1 エスサラーム炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 ジープ 2 号炉
NT1 セレスティン炉
NT1 デイドー炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ノラ炉
NT1 ブルート炉
NT1 ベリンデナ炉
NT1 モンダレー e l - 1 号炉
NT1 モンダレー e l - 3 号炉
NT1 ヨルダン未臨界集合体
NT1 重水臨界実験装置
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 a l r r 炉
NT1 b h w r 型炉
NT2 マルビッケン炉
NT2 h b w r 炉
NT1 c p (シカゴパイル) 3 号炉
NT1 c p (シカゴパイル) 5 号炉
NT1 c p - 3 m 号炉
NT1 d i o r i t 炉
NT1 d m t r 炉
NT1 d r - 3 号炉
NT1 e o l e 炉
NT1 e s s o r 炉
NT1 f r - 2 号炉
NT1 f r j - 2 号炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 h w c t r 炉
NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT1 i l l 高中性子束炉
NT1 i r r - 2 号炉
NT1 j r r - 2 号炉
NT1 j r r - 3 号炉
NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 n b s r 炉
NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 p d p 炉
NT1 p h w r (加圧重水型) 炉
NT2 アトーチャー 1 号炉
NT2 アトーチャー 2 号炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー 1 号炉
NT2 カイガー 2 号炉
NT2 カイガー 3 号炉
NT2 カイガー 4 号炉
NT2 カクラバー 1 号炉
NT2 カクラバー 2 号炉
NT2 カルパッカム 1 号炉
NT2 カルパッカム 2 号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー 2 号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 タラプルー 3 号炉
NT2 タラプルー 4 号炉
NT2 ダーリントン 1 号炉
NT2 ダーリントン 2 号炉
NT2 ダーリントン 3 号炉
NT2 ダーリントン 4 号炉

NT2	チェルナボーダー 1 号炉
NT2	チェルナボーダー 2 号炉
NT2	ナローラー 1 号炉
NT2	ナローラー 2 号炉
NT2	ピッカリングー 1 号炉
NT2	ピッカリングー 2 号炉
NT2	ピッカリングー 3 号炉
NT2	ピッカリングー 4 号炉
NT2	ピッカリングー 5 号炉
NT2	ピッカリングー 6 号炉
NT2	ピッカリングー 7 号炉
NT2	ピッカリングー 8 号炉
NT2	ブルースー 1 号炉
NT2	ブルースー 2 号炉
NT2	ブルースー 3 号炉
NT2	ブルースー 4 号炉
NT2	ブルースー 5 号炉
NT2	ブルースー 6 号炉
NT2	ブルースー 7 号炉
NT2	ブルースー 8 号炉
NT2	ポイント・ルブローー 1 号炉
NT2	ポイント・ルブローー 2 号炉
NT2	ラジャスタンー 1 号炉
NT2	ラジャスタンー 2 号炉
NT2	ラジャスタンー 3 号炉
NT2	ラジャスタンー 4 号炉
NT2	ラジャスタンー 5 号炉
NT2	ラジャスタンー 6 号炉
NT2	月城 (wolsung) − 1 号炉
NT2	月城 (wolsung) − 2 号炉
NT2	月城 (wolsung) − 3 号炉
NT2	月城 (wolsung) − 4 号炉
NT2	泰山 − 3 − 1 号炉
NT2	泰山 − 3 − 2 号炉
NT2	c v t r (カロライナス) 炉
NT2	k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2	n p d 炉
NT1	p i k 炉
NT1	p r r 炉
NT1	p r t r 炉
NT1	p s e 炉
NT1	r − 1 号炉
NT1	r − a 炉
NT1	r p − 0 炉
NT1	s m − 1 未臨界集合体
NT1	s p e r t − 2 号炉
NT1	z e d − 2 号炉

重炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 酸性炭酸塩

重中性子

1978-01-16
*BT1 ダイバリオン
*BT1 多重中性子

重付け平均燃料費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
燃料の加重平均コスト。高コストの燃料を低コストの燃料で平均化した。
BT1 価格
RT 限界費用価格決定法
RT 燃料
RT 燃料代替

重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE 石油
USE 粘性

重油燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

重要な悪化防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
1976 年と 1980 年の大気浄化法、水質保全法がもたらす米国の公害規制。適切であれば、POLLUTION ABATEMENT 下のディスクリプタと OPTIMIZATION を用いよ。
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 水質汚染防止
SEE 大気汚染防止
SEE 土壌汚染防止

重陽子

1999-03-01
BT1 荷電粒子
NT1 反重陽子
RT 重水素
RT 重陽子スペクトル
RT 重陽子ビーム
RT 重陽子源

重陽子スペクトル

BT1 スペクトル
RT 重陽子

重陽子ターゲット

ETDE: 2002-06-13
USE 重水素ターゲット

重陽子ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 重陽子

重陽子プローブ

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
BT1 プローブ
RT イオンプローブ
RT 重陽子源
RT 重陽子微小探査計分析

重陽子・重陽子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE 重水素ターゲット
USE 重陽子反応

重陽子源

*BT1 粒子源
RT 重陽子
RT 重陽子プローブ

重陽子反応

UF 重陽子・重陽子相互作用
*BT1 荷電粒子反応
NT1 反重陽子反応

重陽子微小探査計分析

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT 重陽子プローブ

重硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 酸性硫酸塩

重量

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、WEIGHT MEASUREMENT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 重量測定
UF 秤量
RT ウェイト・インジケーター
RT 質量
RT 分子量
RT 密度

重量測定

1996-04-18
重力測定に限定。GRAVIMETRIC ANALYSIS をも見よ。
RT 加速度
RT 重力
RT 重力測量

重量測定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 重量

重量分析

*BT1 定量化学分析
NT1 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)

重力

RT アインシュタイン効果
RT カルーツァ・クライン理論
RT シュヴァルツシルド計量
RT ツイスター理論
RT 一般相対性理論
RT 重量測定
RT 重力レンズ
RT 重力場
RT 重力相互作用
RT 重力波
RT 超重力
RT 統一場理論
RT 無重力
RT 量子重力

重力チャージ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 重力量子
USE 普遍定数

重力レンズ

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
BT1 レンズ
RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 重力場

重力を通じて、普通の物質と弱い相互作用をする大量の仮想粒子
2013-11-07
USE ウィンプス

重力検層

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1977-01-28
BT1 坑井検層
RT 重力測量

重力場

UF 場 (重力)
NT1 カーフィールド
RT アインシュタインの場の方程式

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式

RT アインシュタイン効果

RT ポテンシャル

RT ユニトン

RT ロッシュ等ポテンシャル

RT ワイル統一理論

RT 一般相対性理論

RT 計量

RT 質量

RT 重力

RT 重力レンズ

RT 重力相互作用

RT 重力放射

RT 等価原理

RT 量子重力

重力相互作用

*BT1 基本相互作用

RT 重力

RT 重力場

RT 重力放射

RT 相対論的重力波

重力測量

1996-06-18

1996 年 4 月まで、GEOPHYSICAL SURVEYS および GRAVIMETRY がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 物理探査

RT 重量測定

RT 重力検層

RT 地熱エネルギー探査

重力波

復元力が重力である密度の異なる流体間の界面の波。

NT1 水面波

NT2 津波

RT 重力

RT 流体力学（fluid mechanics）

重力波探知器

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19

*BT1 放射線検出器

RT 重力放射

RT 相対論的重力波

重力不安定性

2000-04-12

*BT1 プラズマ不安定性

重力崩壊

UF 崩壊（重力）

RT シュヴァルツシルト半径

RT ブラックホール

RT 恒星進化

RT 中性子星

重力放射

BT1 放射線

NT1 重力量子

RT 一般相対性理論

RT 重力場

RT 重力相互作用

RT 重力波探知器

RT 相対論的重力波

重力量子

UF 重力チャージ

*BT1 仮説粒子

*BT1 重力放射

*BT1 無質量粒子

RT グラビティーノ

RT ユニトン

RT 超重力

RT 量子重力

銃

1976-05-05

RT 装甲

RT 弾薬

RT 爆薬

RT 発射体

銃（プラズマ）

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13

USE プラズマ銃

銃（電子）

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13

USE 電子銃

宿屋

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE ホテル

宿主細胞回復

*BT1 生物学的修復

RT バクテリア

RT バクテリオファージ

RT 化学的放射線効果

RT 放射線傷害

RT d n a

縮合芳香族化合物

1996-07-08

2017 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 多環芳香族炭化水素

縮合（有機化合物）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

USE 脱水素環化

縮尺模型

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

本来のサイズに比べて、同じ比率で全てのパーツ株式を含む、オブジェクトまたは構造体の三次元表現。

UF 模型（縮尺）

BT1 構造モデル

RT シミュレーター

RT スケーリング則

RT モックアップ

RT 機能模型

熟成

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09

UF 熟変更

RT 石油

出荷

USE 輸送

出芽酵母

*BT1 サッカロミセス属

出血

BT1 症状

BT1 病理学的変化

RT 血液

RT 血液凝固

RT 血液疾患

RT 血管

RT 血腫

RT 血友病

RT 貧血症

出産

USE 分娩

出生児

USE 子孫

出生前照射

UF 子宮内照射

BT1 出生前被爆

BT1 照射

RT エンブリオ

RT 周産期照射

RT 胎児

RT 妊娠

出生前被爆

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-05-06

出生前被曝については、PRENATAL IRRADIATION を用いよ。

NT1 出生前照射

RT 生物学的ストレス

RT 生物学的効果

RT 胎児

RT 毒性

RT 妊娠

出版印刷業

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1979-12-10

BT1 産業

RT 製紙業

RT 木材製品製造業

出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

USE 生産

出力エクスカッション

USE 原子炉暴走

出力・冷却不整合事故

UF 出力冷却不整合

UF p c m（出力・冷却不整合）事故

*BT1 原子炉事故

出力逸走試験施設米国

2000-04-12

USE p b r（米国出力逸走試験施設）炉

出力逸脱試験－1号炉

1993-11-09

USE s p e r t－1号炉

出力逸脱試験－2号炉

1993-11-09

USE s p e r t－2号炉

出力逸脱試験－3号炉

1993-11-09

USE s p e r t－3号炉

出力逸脱試験－4号炉

1993-11-09

USE s p e r t－4号炉

出力過渡炉試験施設

1993-11-10

USE 出力過渡炉試験炉

出力過渡炉試験炉

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 出力過渡炉試験施設

*BT1 空気冷却炉

- *BT1 固体均質号炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

出力係数

BT1 反応度係数

出力調整システム

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1975-12-16
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE 出力調整回路

出力調整回路

1999-07-05
1990 年 12 月まで、POWER
CONDITIONING SYSTEMS および
ELECTRONIC CIRCUITS がこの概念を表
現するために使用された。
UF 出力調整システム
BT1 電子回路
RT インバータ
RT 制御系
RT 直流・直流コンバータ
RT 電源

出力分配システム

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1981-03-17
消費者への送電、または基幹電力系統の
利便性から電力を分配するためのシステ
ム。
RT ガス絶縁変電所
RT スマートグリッド
RT 送電
RT 電力系統
RT 変電所

出力分布

INIS: 1999-10-12; ETDE: 1975-07-29
炉心や燃料要素全体の出力レベルの空間
分布。1 点から別の 1 点への電力移送と
混同しないように。その場合は、POWER
TRANSMISSION を見よ。
RT 出力密度
RT 炉心

出力密度

UF 密度 (出力)
NT1 壁面熱負荷
RT 原子炉格子
RT 出力分布
RT 中性子密度
RT 炉心

出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
NT1 エクサワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 e w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 e w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 e
w
NT1 ギガワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 g w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 g w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 g
w
NT1 キロワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 k w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 k w

NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 k
w
NT1 テラワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 t w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 t w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 t
w
NT1 ペタワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 p w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 p w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 p
w
NT1 ミリワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 ミリ w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 ミリ
w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 ミ
リ w
NT1 メガワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 m w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 m w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 m
w
NT1 ワット出力領域
NT2 出力領域 0 1 − 1 0 w
NT2 出力領域 1 0 − 1 0 0 w
NT2 出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 w
RT 力

出力領域 ミリ w
2000-04-12
USE ミリワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 ミリ W
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 E W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 G W
1988-04-15
1989 年 11 月まで、POWER RANGE 1-10
GW がこの概念を表現するために使用され
た。
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 K W
1988-04-15
1989 年 11 月まで、POWER RANGE 1-10
KW がこの概念を表現するために使用され
た。
*BT1 キロワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 M W
1988-04-15
1989 年 11 月まで、POWER RANGE 1-10
MW がこの概念を表現するために使用さ
れた。
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 P W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 T W
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
1989 年 11 月まで、POWER RANGE 1-10
TW がこの概念を表現するために使用され
た。
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 0 1 − 1 0 W
1988-04-15
1989 年 11 月まで、POWER RANGE 1-10 W
がこの概念を表現するために使用され
た。
*BT1 ワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 ミリ
W
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 E W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 G W
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 K W
1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 M W
1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 P W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 T W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 1 0 − 1 0 0 W
1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 ミ
リ W
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 E
W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 G
W
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 K
W
1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 M
W
1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 P
W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 T W

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 1 0 0 − 1 0 0 0 W

1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力冷却不整合

2017-07-18
USE 出力・冷却不整合事故

春化处理

RT 温度依存
RT 季節
RT 穀類
RT 作物
RT 種子
RT 萌芽

瞬間近似

1975-08-22
衝突の時間と比較して、ターゲットの内部の動きが遅い高エネルギー限界。
*BT1 近似
RT ハミルトニアン
RT 衝突
RT 中間体
RT 波動関数
RT 量子力学

循環器系

NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頸動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋（解剖学）
RT リンパ系
RT 器官
RT 血圧
RT 血液循環
RT 循環器疾患
RT 心血管治療薬

循環器疾患

UF 心臓病
BT1 疾病
NT1 気泡病
NT1 血管疾患
NT2 虚血
NT2 血栓症
NT2 高血圧症
NT2 腎硬化症
NT2 動脈硬化症
NT2 毛細管拡張症
NT1 血栓症
NT1 心筋梗塞
RT 塞栓
RT 循環器系
RT 心血管治療薬
RT 心不全

循環系

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-11-07
プロセス流体がシステムから抜き取られ、システムへポンプで戻される流体システム。
UF 循環流動層
UF 循環流動層ボイラー
NT1 セルフポンプシステム
RT ポンピング
RT ポンプ
RT 熱サイフォン効果
RT 冷却ループ

循環蒸気注入プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

循環流動層

INIS: 1993-02-18; ETDE: 2002-06-13
USE 循環系
USE 流動床（fluidized beds）

循環流動層ボイラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
USE 循環系
USE 流動層ボイラ

循環（血液）

USE 血液循環

準オーロラあらし

USE 地磁気湾形

準ポテンシャル方程式

*BT1 積分方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 散乱振幅
RT 場の量子論

準安定状態

原子状態、分子状態に限定。核の状態については、ISOMERIC NUCLEI を用いよ。
*BT1 励起状態

準位

1996-08-05
垂直距離に限定。ENERGY LEVELS をも見よ。
UF 高位
NT1 海面水位
NT1 水面下、水中
NT1 地下
NT1 地表面
RT 高さ
RT 標高

準位混合共鳴

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1989-09-18
核電気四重極および磁気双極子相互作用を測定する共鳴方式。
BT1 共鳴
RT 核四極子共鳴
RT 核磁気共鳴

準位図

USE エネルギー準位

準位幅

RT エネルギー準位
RT エネルギー準位密度
RT ボーター・トーマス分布
RT 線幅

RT 有効寿命

準位密度

USE エネルギー準位密度

準核分裂

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
UF 準核分裂反応
*BT1 重イオン反応
RT 核の火の玉模型
RT 核分裂
RT 重イオン核融合反応
RT 深非弾性重イオン反応
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

準核分裂反応

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE 準核分裂

準自由反応

準自由散乱（または準弾性散乱）と似ている核反応で、そこからの散乱ではなく核内で打たれた粒子と転位反応を起こす入射粒子という点で、区別される。
*BT1 直接反応
NT1 準弾性散乱

準線形問題

UF 準線形理論
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT 数学
RT 摂動論
RT 非線形問題

準線形理論

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-26
USE 準線形問題

準束縛状態

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
RT エネルギー準位
RT カップリング
RT 束縛状態

準弾性散乱

BT1 散乱
*BT1 準自由反応
RT 弾性散乱

準弾性反応

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
少量のエネルギーおよび少数の粒子が転送されるような、低エネルギーが支配的な重イオン間の反応。
USE 移行反応

準排他的な相互作用

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 排他的な相互作用
RT 準包括的な相互作用

準包括的な相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-02
*BT1 包括的相互作用
RT 準排他的な相互作用

準粒子

UF ドUBLEラロン
NT1 インスタントン
NT1 エニオン
NT2 アーベル エニオン
NT1 ソリトン
NT1 フォーカソン

NT1 フォノン
NT1 プラズモン
NT1 ボメランチュク粒子
NT1 ポーラロン
NT1 マグノン
NT1 メロン
NT1 ランダウ準粒子
NT1 ロトン
NT1 励起子
RT 正孔
RT 多体問題

準粒子フォノン模型

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
*BT1 原子核模型
RT フォノン
RT 一粒子模型
RT 集団模型

潤滑

1985 年 4 月から 1997 年 3 月まで、
LUBRICATING PROPERTIES は *E T D E* の
有効なディスクリプタであった。
UF 潤滑特性
RT グリース
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 軸受
RT 潤滑材
RT 静圧軸受ベアリング

潤滑材

UF 合成潤滑油
SF 鉱油
NT1 グリース
NT1 気体潤滑剤
NT1 固体潤滑剤
NT1 潤滑油
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 潤滑
RT 切削液

潤滑特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
USE 潤滑

潤滑油

BT1 潤滑材
BT1 石油製品
*BT1 油
RT トライボロジー
RT リムナンテス
RT 廃棄物精油所
RT 廃油

純粋状態

2011-01-25
ヒルベルト空間内の単一のベクトルによ
り記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 固有状態

純度

USE 不純物

純放射量

2013-12-13
USE 放射強制力

純流体コンピュータ

2000-04-12
1996 年 2 月まで *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
USE コンピュータ

純流体制御装置

*BT1 制御装置
BT1 流体装置

巡航ミサイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
BT1 ミサイル

順次走査

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
BT1 計数技術
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 動態機能検査

順序回路

BT1 電子回路
RT デジタル回路

処置 (治療)

USE 治療

処分井戸

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1984-05-23
BT1 井戸
RT 塩水
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

処分 (廃棄物)

USE 廃棄物処分

処理

2000-02-01
下記のより具体的なディスクリプタの使
用が推奨される。
NT1 コプロセッシング
NT1 データ処理
NT2 スペクトルアンフォールディン
グ法
NT2 タスクスケジュール操作
NT2 データ解析
NT3 クラスタ解析
NT3 データ可視化
NT2 データ収集
NT2 データ編纂
NT2 メモリー管理
NT2 分散データ処理
NT1 画像処理
NT1 原位置処理
NT2 原位置ガス化
NT2 原位置液化
NT2 原位置蒸留
NT2 原位置燃焼
NT2 溶解採鉱
NT1 食品加工
NT2 イオン化放射線低線量処理
NT2 殺菌
NT3 放射線照射殺菌
NT2 放射線殺菌
NT1 選鉱 (ore processing)
NT2 レトリート処理
NT3 原位置蒸留
NT2 富鉱化
NT1 着臭化

NT1 廃棄物処理
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分
解プロセス
NT2 ブロック熱分解プロセス
NT2 ランドガード熱分解システム
NT2 活性汚泥法
NT2 合成ガスプロセス
NT2 資源回収
NT2 湿式酸化過程
NT2 水蒸気ストリップング
NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT2 堆肥化
NT2 放射性廃棄物処理
NT3 ハーベストプロセス
NT2 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
NT2 溶融熱分解処理
NT2 流動層式廃棄物ガス化
NT2 u n i s u l f プロセス
NT1 熔練
NT2 ガルフ hds 法
NT2 帯域精製
NT2 電解精錬
RT プロセス制御

処理 (データ)

USE データ処理

処理 (画像)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
USE 画像処理

処理 (廃棄物)

USE 廃棄物処理

処理 (防食)

USE 防食処理

初期放射効果

UF 初期放射負傷
UF 即時放射効果
*BT1 生物学的放射線効果
RT 時間依存性
RT 生物指標
RT 晩発性放射線効果

初期放射負傷

USE 初期放射効果
USE 放射線傷害

初期油層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

所得

1999-12-07
UF 可処分所得
NT1 ロイヤリティ
RT インフレーション
RT 価格
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 所得分配
RT 生活水準
RT 低所得者層
RT 利益
RT 料金

所得分配

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-02-14
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 所得

所有権

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-07-23
1977 年 12 月から 1996 年 3 月まで、
MULTINATIONAL OWNERSHIP は *E T D*
E の有効なディスクリプタであった。
UF 多国籍持ち株会社
NT1 土地所有
RT 公営企業
RT 鉱物権利
RT 財産権
RT 日照権
RT 法的側面

書誌

書誌そのものに対するインデキシングで
、リテラリーインジケーターの Z と組み
合わせた場合に限定。
BT1 ドキュメントタイプ

女性

*BT1 ヒト
BT1 メス
RT 成人
RT 婦人科学
RT 米国雇用促進計画

女川原子力 1 号機

東北電力、女川、宮城県、日本。
UF 東北－1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力 2 号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
東北電力、女川、宮城県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力 3 号機

INIS: 2000-04-25; ETDE: 2000-05-03
東北電力、女川、宮城県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

除去

1991-08-14
UF タイオガ窒素除去プロセス
NT1 原子炉毒物質除去
NT1 残留熱除去
NT1 水分除去
NT1 切断取り外し
RT 灰分除去
RT 核分裂生成物放出

除去修復

1995-01-10
*BT1 d n a 修復

除去（原子炉毒物質）

USE 原子炉毒物質除去

除去（残留熱）

USE 残留熱除去

除菌剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
生体組織で使用するための十分な穏やか
な消毒剤。
BT1 殺菌剤
RT 消毒剤
RT 薬物

除染

UF 除染係数
UF 放射線汚染除去

UF 放射能除染
BT1 清浄
RT キレート化剤
RT バイオ吸着剤
RT 安全シャワー
RT 解毒
RT 改善措置
RT 自然減衰
RT 生命維持装置
RT 精製
RT 洗い流し
RT 洗鉱
RT 洗剤
RT 洗浄
RT 脱炭素
RT 粘土
RT 表面掃除
RT 表面放射能汚染
RT 保護被覆
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 冷却材クリーンアップシステム

除染係数

USE 効率
USE 除染

除草剤

BT1 農薬
NT1 アトラジン
RT 雑草

除藻剤

2013-08-26
BT1 農薬
RT 藻類

除霜

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
オブジェクトから霜や氷の除去。
RT 解凍
RT 霜
RT 凍結
RT 氷
RT 融解

除電（放電）

1996-04-16
USE 放電除電

除熱機能喪失(LOSS OF HEAT
REMOVAL SYSTEM)

2018-08-30
*BT1 設計基準事故を超える事故
RT 残留熱除去

傷

*BT1 負傷
RT 壊死
RT 治癒
RT 皮膚

商業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
USE 貿易

商業ライセンス

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1996-02-09
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 免許（licenses）

商業化

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1977-03-04
研究、開発、実証の後の大規模使用のた
めの新技術の確立。
SF 技術開発
RT ガソリンプラント
RT マーケット
RT 技術移転
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 実証計画
RT 生物工学
RT 製造業者
RT 民間営利部門

商品とサービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
不動産以外の、個人の財産、アクション
、およびサービスを含む。
RT 調達

商用ビル

1993-01-28
UF 銀行
UF 店舗
BT1 建物
NT1 ショッピングセンター
NT1 ホテル
RT オフィスビル
RT スケート場
RT レストラン
RT 集合住宅
RT 民間営利部門

商用原子力船

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
USE 原子力商船

商用実証高速炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1979-10-23
USE c d f r（商用実証高速）炉

小アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 西インド諸島
NT1 アメリカ領バージン諸島
NT1 アンティグア・バーブーダ
NT1 オランダ領アンティル
NT1 グレナダ
NT1 センキット・ネヴィス
NT1 トリニダード・トバゴ共和国
NT1 バルバドス
NT1 マルティニク島

小エビ

*BT1 十脚目
RT クルマエビ
RT 海産食品

小角散乱

BT1 散乱
RT 角分布
RT 光学定理

小気候

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-06-13
包含する全領域の気候と比較し、特定の
場所や居住地域の局所的な気候。
BT1 気候

RT 温熱快感

小規模事業者

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1977-09-19
従業員数が5 0 0人未満の企業や事業所

。

BT1 ビジネス
RT ガソリンスタンド
RT マーケット
RT レストラン
RT 協同組合
RT 経済機構
RT 産業
RT 小売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門

小規模水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-07-06
1 0 0 k W〜3 0 MWの発電をする小規模水力発電所。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模低落差水力発電所

小規模低落差水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-08-08
1 5メートル以下の落差。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模水力発電所

小型オオカミ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
USE コヨーテ

小型モジュラー炉

2018-03-01
連続生産による量産と短期の建設期間の実現による経済性追求のもと、モジュールとしての工場組み立て技術に基づき設計される、一般に300MWe以下の原子炉。

BT1 原子炉
NT1 c a r e m 2 5 炉
RT モジュラー構造

小型化

RT 測定器
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 半導体素子

小型低アスペクト比トカマク

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25
USE s t a r t トカマク型装置

小児科学

BT1 医学
RT 子供
RT 先天性形成異常

小水滴模型

*BT1 原子核模型

小川 (brooks)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 小川 (streams)

小川 (creeks)

USE 小川 (streams)

小川 (STREAMS)

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1976-04-19
1999年3月まで、I N I SではRIVERSがこの概念を表現するために使用された。

UF 小川 (brooks)
UF 小川 (creeks)
*BT1 川
RT 水流
RT 流域

小線源照射療法

INIS: 2003-10-06; ETDE: 2003-09-30
放射線源が治療する体の領域に近い放射線治療。埋め込まれているか、物理的に接触しているか、または短い距離に位置している。
*BT1 放射線治療
NT1 放射線塞栓形成法
RT 線源移植
RT 内部照射
RT 放射性医薬品

小腸

UF 回腸
UF 空腸
UF 十二指腸
*BT1 腸
RT セクレチン
RT 回虫属
RT 腸管吸収
RT 腸間膜

小腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 下痢
RT 腸

小頭症

USE 奇形

小囊腺細胞

*BT1 体細胞
RT 腸
RT 皮膚組織

小脳

*BT1 脳

小破断冷却材喪失事故

2017-07-18
USE s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)

小売バイヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小売価格

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-06-06
1979年9月から1996年3月まで、CONSUMER PRICE INDEXがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 消費者価格
UF 消費者物価指数
BT1 価格
RT 卸売価格
RT 小売業者

小売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-05-09
最終消費者への、商品または少量の商品の販売に従事する者や組織。
UF 小売バイヤー
UF 小売販売者
BT1 販売業者
NT1 ガソリンスタンド
RT マーケット
RT マーケティング
RT 価格
RT 競争
RT 経済学
RT 産業
RT 小規模事業者
RT 小売価格
RT 民間営利部門

小売販売者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小麦粉

BT1 食品
RT パン
RT 穀類

小氷河時代

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1987-02-13
北半球における1 5世紀から1 9世紀に持続した寒い時期。
RT 気候
RT 古気候学

小胞子

BT1 胞子
RT 花粉

小胞体

1999-04-20
BT1 細胞成分
NT1 筋質細網
RT ゴルジ複合体

小林・益川行列

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
荷電カレント遷移振幅におけるC P対称性の破れを説明するキャビボ混合の一般化として、第三世代のクォーク・レプトン (U、D、E)、(C、S、μ)、(T、B、τ) 間の混合を記述する行列。
UF 混合マトリクス (小林・益川)
BT1 行列
RT カビボ角
RT フレーバーモデル
RT 配位混合
RT 標準模型
RT c p不変性

小惑星

RT 太陽系
RT 惑星

小膠着度岩層

2009-12-21
USE 非固結岩

少数派

INIS: 1999-04-30; ETDE: 1978-02-14
関連する地理的領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 人種グループ

UF 民族
**BT1* 人口
NT1 アメリカインディアン
NT1 サーミン
NT1 スペイン系アメリカ人
NT1 高所得者層
NT1 高齢者
NT1 黒人系アメリカ人
NT1 障害者
NT1 低所得者層
NT1 東洋系アメリカ人
RT 社会学
RT 同化
RT 米国雇用促進計画
RT 利益集団

床

INIS: 1999-08-04; *ETDE:* 1975-09-11
UF 床暖房
RT 建物
RT 地下室

床暖房

2006-03-31
USE 加熱系統
USE 床

抄録

抄録に関する文献に限定。それ自身が抄録、抄録集であるものを除く。
NT1 リード抄録
RT ドキュメントタイプ

昇温脱離

2017-06-12
USE 昇温脱離ガス分析法

昇温脱離ガス分析法

2017-06-12
真空加熱・昇温により表面から脱離した分子を温度毎にモニターできる質量分析法。
UF 昇温脱離
BT1 分光学
RT 質量分析計
RT 脱着

昇華

**BT1* 蒸発
RT 昇華熱
RT 昇華冷却
RT 分離工程
RT 熔練

昇華熱

UF 潜熱 (昇華)
UF 熱 (昇華)
**BT1* 転移熱
RT 昇華
RT 融蝕

昇華冷却

BT1 冷却
RT 昇華

晶癖面

RT 結晶格子
RT 相転移

松果体

UF 松果体 (松果体腺)
**BT1* 腺

RT メラトニン
RT 内分泌腺
RT 脳

松果体 (松果体腺)

USE 松果体

松川地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 蒸気卓越系
RT 日本
RT 八幡平

消炎

2007-01-08
RT 炎
RT 火炎伝播

消化

NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 細胞内消化
RT アミラーゼ
RT キモトリプシン
RT トリプシン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 経口摂取
RT 酵素
RT 消化器系
RT 生理学
RT 腸管吸収
RT 同化

消化管

1996-11-13
BT1 消化器系
NT1 胃
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
RT 旋毛虫症
RT 代謝病
RT 腹部
RT 腹膜
RT 放射線症候群

消化器系

NT1 すい臓 (膵臓)
NT1 咽頭
NT1 肝臓
NT1 口腔
NT2 歯
NT2 舌
NT1 消化管
NT2 胃
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT1 食道
NT1 胆汁管
RT 器官
RT 消化
RT 消化器系疾患
RT 食欲減退

消化器系疾患

BT1 疾病

NT1 肝炎
NT2 感染性肝炎
NT1 肝硬変
NT1 小腸炎
NT1 直腸炎
NT1 腹膜炎
RT おう吐
RT 胃切除術
RT 下痢
RT 肝切除
RT 消化器系
RT 食欲減退
RT 吐き気
RT 便秘

消火

INIS: 1985-12-10; *ETDE:* 1978-04-28
RT 安全
RT 火災
RT 火災被害
RT 消火器

消火ホース不安定性

USE ホース不安定性

消火器

RT 安全
RT 火災
RT 消火

消光 (蛍光)

INIS: 1984-04-04; *ETDE:* 2002-04-26
USE 蛍光発光

消磁

INIS: 1977-09-06; *ETDE:* 1977-10-19
NT1 断熱消磁
RT 磁化
RT 磁場
RT 磁性
RT 磁石

消磁 (断熱)

2000-04-12
USE 断熱消磁

消息把握 (人的)

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1992-04-01
1992 年4 月まで、ACCOUNTABILITY が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
USE 人事管理

消毒

INIS: 1975-12-19; *ETDE:* 2002-06-13
USE 滅菌

消毒剤

INIS: 1997-06-17; *ETDE:* 1975-10-01
BT1 殺菌剤
RT バクテリア
RT 除菌剤
RT 伝染性
RT 農薬
RT 薬物

消費者ガイド

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1977-06-21
DIRECTORIES、もしくは
RECOMMENDATIONS と下記のディスク
リブタを用いよ。1997 年2 月まで *ETDE*
E の有効なディスクリブタであった。
USE 消費者製品

消費者価格

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-03-28
USE 小売価格

消費者製品

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1977-10-20
一般大衆が入手できる市販品。具体的な製品に対するディスクリプタを用いよ。
例えば、食品、衣類、楽器や医薬品。
UF 化粧品
UF 消費者ガイド
RT 衣服
RT 消費者保護
RT 食品
RT 宣伝
RT 薬物

消費者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 小売価格

消費者保護

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1977-06-21
RT ワラント
RT 規則
RT 広報活動
RT 消費者製品
RT 製品ラベリング
RT 米国国家天然ガス政策法
RT 法的側面
RT 利益集団

消費率

1993-06-03
行動、比率、割合。時間の関数としての消費についてではない。
RT エネルギー消費
RT 燃料消費量

消防署

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

消滅

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 抑制

消滅演算子

UF コヒーレント状態
*BT1 量子演算子
RT 真空状態
RT 第二量子化

消滅処理

2000-03-14
核の。
UF 核変換
UF j - p a r c 核破碎実験施設
UF j - p a r c t e f
NT1 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
RT 増殖
RT 同位体生成

焼きなまし

BT1 熱処理
RT 応力緩和
RT 再結晶

焼き戻し

BT1 熱処理

焼き (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

焼セッコウ

USE 石こうセメント

焼却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11
USE 燃烧

焼却炉

UF キルン式焼却炉
NT1 水冷壁焼却炉
NT1 廃棄物焼却炉
RT バーナー
RT 燃烧
RT 炉

焼結

UF 液相焼結
BT1 製作
RT ボロシティ、多孔性、間げき率
RT 凝集
RT 焼結材料
RT 粉末冶金
RT 炉

焼結アルミニウム粉

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、SAP がこの概念を表現するために使用された。
UF s a p (焼結アルミニウム粉)
*BT1 焼結材料
RT アルミニウム

焼結材料

BT1 材料
NT1 焼結アルミニウム粉
RT 焼結
RT 粉末
RT 粉末冶金

焼結炭化物

ETDE: 2002-06-13
USE サーマット

焼成

BT1 加熱

焼入れ時効

BT1 エージング
RT 急冷

焦性没食子酸

USE ビログロール

焦電効果

2000-04-12
温度の変化によって特定の結晶で生産された電気の極性。
RT 電位
RT 電荷

焦電探知器

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-25
*BT1 放射線検出器

照射

UF 事故被曝
UF 食品照射
NT1 パルス照射
NT1 亜致死線量照射
NT1 外部照射

NT2 局部照射
NT2 全身照射
NT2 体外照射
NT1 急性被曝
NT1 自己照射
NT1 周産期照射
NT1 出生前照射
NT1 致死過剰線量照射
NT1 致死線量照射
NT1 低線量照射
NT1 内部照射
NT1 非一様照射
NT1 部分照射
NT1 分割照射
NT1 放射線駆除
NT1 放射線照射殺菌
NT1 放射線照射保存
NT2 イオン化放射線低線量処理
NT1 放射線滅菌
NT2 放射線殺菌
NT1 慢性照射
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 植物育種
RT 線源
RT 耐放射性
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線治療
RT 放射線障害
RT 放射線量
RT 放射線量分布

照射カプセル

UF カプセル (照射)
RT 原子炉実験用チャンネル
RT 線源移植
RT 炉内ループ

照射チャンネル

USE 原子炉実験用チャンネル

照射プラント

BT1 原子力施設
NT1 i s o m e d
RT 外部照射
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 線源

照射リグ

USE 照射装置

照射系

2000-04-12
USE 照明装置

照射後試験

1981-04-03
RT セラミック組織学
RT 化学分析
RT 査察
RT 性能試験
RT 電子マイクロプローブ分析
RT 燃料要素
RT 破壊試験
RT 分光学

照射後治療

- *BT1 治療
- RT 生物学的回復
- RT 代用血液

照射済燃料

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE 使用済燃料

照射済燃料要素

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE 使用済燃料要素

照射手順

- RT アフターローディング
- RT 外部照射
- RT 空間的線量分布
- RT 時間的線量分布
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射装置
- RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

照射線量率計

- UF 計数率計 (照射)
- *BT1 放射線モニター
- RT 計数率計
- RT 放射線モニタリング

照射線量 (放射投与量)

USE 放射線量

照射装置

- UF 照射リグ
- RT ビグミー施設
- RT 外部照射
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射手順
- RT 線源

照射箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20

- UF 環境露出箱
- UF 気体曝露装置
- UF 吸入露出箱
- RT 制御雰囲気

照射炉

同位体製造と照射目的。核分裂物質製造については、PRODUCTION REACTORS を見よ。

- BT1 原子炉
- NT1 トリチウム生産炉
- NT2 セレスティン炉
- NT1 化学用原子炉
- NT1 材料試験型炉
- NT2 オシリス炉
- NT2 グリーブ炉
- NT2 ジュール・ホロビッツ炉
- NT2 ゼファー炉
- NT2 ディドー炉
- NT2 トリガー1型ハンフォード炉
- NT2 ブルート炉
- NT2 ヘクター炉
- NT2 マーリン炉
- NT2 モンダレーe l－3号炉
- NT2 台湾研究用原子炉
- NT2 a t r 炉
- NT2 b r－2号炉
- NT2 c p (シカゴパイル)－2号炉

- NT2 d m t r 炉
- NT2 d r－3号炉
- NT2 e w g－1号炉
- NT2 f r g－2号炉
- NT2 f r j－2号炉
- NT2 g a シオアベッシー,炉
- NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
- NT2 h f e t r (高中中性子束工学試験) 炉
- NT2 h f r (高中中性子束) 炉
- NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
- NT2 h w c t r 炉
- NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
- NT2 i g r 炉
- NT2 i v v－2m炉
- NT2 j m t r (材料試験) 炉
- NT2 j r r－3号改造炉
- NT2 j r r－3号炉
- NT2 k s t r 炉
- NT2 l p r 炉
- NT2 m t r (材料試験) 炉
- NT2 n b s r 炉
- NT2 n r x 炉
- NT2 p b r 炉
- NT2 r－2号炉
- NT2 r v－1号炉
- NT2 s m－2号炉
- NT2 w r－1号炉
- NT2 w w r－m－キエフ炉
- NT2 w w r－m－レニングラード炉
- NT1 材料処理炉
- NT1 同位体製造用原子炉
- NT2 アストラ炉
- NT2 アブサラ炉
- NT2 イアン－r 1号炉
- NT2 イスブラー1号炉
- NT2 エヴァー炉
- NT2 オパール炉
- NT2 ガルフ・トリガマーク3型炉
- NT2 コンソーター2号炉
- NT2 サイラス炉
- NT2 シロエ炉
- NT2 ジープー2号炉
- NT2 スローボーク型炉
- NT3 スローボーク r m c 炉
- NT3 スローボーク s r c 炉
- NT3 スローボーク・アルバータ炉
- NT3 スローボーク・オタワ炉
- NT3 スローボーク・ダルジー炉
- NT3 スローボーク・トロント炉
- NT3 スローボーク・モナ炉
- NT3 スローボーク・モントリオール炉
- NT3 スローボーク・w n r e 炉
- NT2 セレスティン炉
- NT2 ダウ・トリガマーク1型炉
- NT2 ディドー炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー1型ハノーバー炉
- NT2 トリガー1型ミシガン炉
- NT2 トリガー2型イリノイ炉
- NT2 トリガー2型ウィーン炉
- NT2 トリガー2型カンザス炉
- NT2 トリガー2型ソウル炉

- NT2 トリガー2型ダラト炉
- NT2 トリガー2型バヴィア炉
- NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー2型バンドン炉
- NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー2型マインツ炉
- NT2 トリガー2型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー2型ローマ炉
- NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー2型立教大学炉
- NT2 トリガー2型炉
- NT2 トリガー3型サラサル炉
- NT2 トリガー3型ソウル炉
- NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 ドルーバ炉
- NT2 パルサー・バッファロー炉
- NT2 マリア炉
- NT2 メルジーネー1号炉
- NT2 モンダレーe l－1号炉
- NT2 モンダレーe l－2号炉
- NT2 モンダレーe l－3号炉
- NT2 台湾研究用原子炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a i－l－77炉
- NT2 a l r r 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 b e p o 炉
- NT2 b e r－2号炉
- NT2 b g r r 炉
- NT2 b r r 炉
- NT2 b y u l－77炉
- NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
- NT2 c p (シカゴパイル)－5号炉
- NT2 d m t r 炉
- NT2 d r－2号炉
- NT2 d r－3号炉
- NT2 e t r (工学試験) 炉
- NT2 f i r－1号炉
- NT2 f n r 炉
- NT2 f r－2号炉
- NT2 f r f 炉
- NT2 f r g－2号炉
- NT2 f r j－2号炉
- NT2 g e t r 炉
- NT2 g t r r 炉
- NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
- NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
- NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
- NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
- NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
- NT2 i l l 高中中性子束炉
- NT2 i r t 炉
- NT2 i r t－ソフィア炉
- NT2 i r t－c 炉
- NT2 i r t－f 炉
- NT2 j r r－1号炉
- NT2 j r r－3号改造炉
- NT2 j r r－3号炉
- NT2 k u h f r (京都大学高中中性子束) 炉
- NT2 l p t r 炉
- NT2 m n r 炉
- NT2 m r r 炉
- NT2 n r u 炉

NT2 n r x 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 r - 1 号炉
NT2 r - a 炉
NT2 r 2 - 0 号炉
NT2 r b m 炉
NT2 r t p 炉
NT2 r t s - 1 号炉
NT2 t h e t i s 炉
NT2 t h o r 炉
NT2 t r - 1 号炉
NT2 t r i c o i i 炉
NT2 t z 1 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 u f t r 炉
NT2 u k n r 炉
NT2 u v a r 炉
NT2 u w n r 炉
NT2 w t r 炉
NT2 w w r - 2 炉
NT2 w w r - m - キエフ炉
NT2 w w r - m - レニングラード炉
NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT2 w w r - s - ブダベスト炉
NT2 w w r - s - モスクワ炉
NT2 x 1 0 炉

照度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
表面上の光束密度。

UF 光束密度
UF 照明
RT アルベド
RT 輝度
RT 光学
RT 採光
RT 照明装置
RT 照明要件

照明

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

照明装置

1986-03-04
UF 照射系
BT1 エネルギーシステム
RT バラスト
RT 遠隔監視装置
RT 可視光
RT 蛍光灯
RT 光学系
RT 採光
RT 照度
RT 照明要件
RT 総合建築技術
RT 天窓
RT 点灯負荷
RT 電気設備
RT 電球

照明要件

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24
BT1 需要
RT 可視光
RT 輝度
RT 採光
RT 照度
RT 照明装置

症状

NT1 おう吐
NT1 ひ腫（脾腫）
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 下痢
NT1 紅斑
NT1 高血圧症
NT1 出血
NT1 心不全
NT1 痛み
NT1 吐き気
NT1 尿毒症
NT1 白血球減少（症）
NT2 リンパ球減少（症）
NT1 発熱
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球形貧血
NT2 虚血
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 便秘
RT 疾病
RT 診断
RT 白化現象
RT 病理学的変化
RT 腹膜炎

硝酸

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1981-08-04
温度、湿度、およびアルカリの適切な条件下で、細菌によるアンモニウム塩から亜硝酸塩、さらに硝酸塩への酸化。

BT1 化学反応
RT 脱硝化作用
RT 窒素
RT 窒素化合物
RT 窒素固定
RT 窒素循環

硝酸

2012 年 8 月まで、hydrogen nitrates がこの概念を表現するために使用された。

BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*BT1 無機酸
RT 王水
RT 硝酸水素
RT 脱硝

硝酸アメリカニウム

*BT1 アメリカニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アンモニウム

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ウラニル

*BT1 ウラニル化合物
*BT1 硝酸塩
NT1 u n h（硝酸ウラニル六水和物）

硝酸ウラニル六水和物

ETDE: 1978-03-08
USE u n h（硝酸ウラニル六水和物）

硝酸ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸エステル

UF 硝酸メチル
*BT1 エステル類
NT1 ニトログリセリン
NT1 ニトロセルロース
NT1 硝酸ペルオキシアセチル
NT1 p e t n（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）

硝酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガリウム

1977-06-13
BT1 ガリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸テルル

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
BT1 テルル化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸パラジウム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1978-10-20
1993 年1 月から2007 年11 月まで、
PALLADIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸バリウム

- *BT1 バリウム化合物

- *BT1 硝酸塩

硝酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ペルオキシアセチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 硝酸エステル
*BT1 硝酸塩
RT 過酸化化物

硝酸ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE 硝酸エステル

硝酸ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ロジウム

2009-08-31
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸塩

1997-06-19
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
NT1 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 カリフォルニウム硝酸塩
NT1 キュリウム硝酸塩
NT1 チタン硝酸塩
NT1 パナジウム硝酸塩
NT1 パークリウム硝酸塩
NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
NT1 プロメチウム硝酸塩
NT1 ポロニウム硝酸塩
NT1 モリブデン硝酸塩
NT1 ルテチウム硝酸塩
NT1 塩素硝酸塩
NT1 硝酸アメリカシウム
NT1 硝酸アルミニウム
NT1 硝酸アンモニウム
NT1 硝酸イッテルビウム
NT1 硝酸イットリウム
NT1 硝酸インジウム
NT1 硝酸ウラニル
NT2 u n h (硝酸ウラニル六水和物
)
NT1 硝酸ウラン
NT1 硝酸エルビウム
NT1 硝酸カドミウム
NT1 硝酸ガドリニウム
NT1 硝酸カリウム
NT1 硝酸ガリウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 硝酸クロム
NT1 硝酸コバルト
NT1 硝酸サマリウム
NT1 硝酸ジスプロシウム
NT1 硝酸ジルコニウム
NT1 硝酸スカンジウム
NT1 硝酸ストロンチウム
NT1 硝酸セシウム
NT1 硝酸セリウム
NT1 硝酸タリウム
NT1 硝酸ツリウム
NT1 硝酸テルビウム
NT1 硝酸テルル
NT1 硝酸トリウム
NT1 硝酸ナトリウム
NT1 硝酸ニオブ
NT1 硝酸ニッケル
NT1 硝酸ネオジム
NT1 硝酸ネプツニウム
NT1 硝酸ハフニウム
NT1 硝酸パラジウム
NT1 硝酸バリウム
NT1 硝酸ビスマス
NT1 硝酸プラセオジム
NT1 硝酸プルトニウム
NT1 硝酸ベリリウム
NT1 硝酸ペルオキシアセチル
NT1 硝酸ホルミウム
NT1 硝酸マグネシウム
NT1 硝酸マンガン
NT1 硝酸ユウロビウム
NT1 硝酸ラジウム
NT1 硝酸ランタン
NT1 硝酸リチウム

NT1 硝酸ルテニウム
NT1 硝酸ルビジウム
NT1 硝酸ロジウム
NT1 硝酸亜鉛
NT1 硝酸鉛
NT1 硝酸銀
NT1 硝酸水銀
NT1 硝酸水素
NT1 硝酸鉄
NT1 硝酸銅
NT1 p e t n（四硝酸ペンタエリスリ
ットペンスリット）
RT オキシ硝酸塩

硝酸銀

- *BT1 銀化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸水銀

- *BT1 硝酸塩
- BT1 水銀化合物

硝酸水素

2012 年7月まで、NITRIC ACID がこの概
念を表現するために使用された。
*BT1 硝酸塩
BT1 水素化合物
RT 硝酸

硝酸鉄

- *BT1 硝酸塩
- *BT1 鉄化合物

硝酸銅

- *BT1 硝酸塩
- *BT1 銅化合物

衝撃

- UF* ショック（衝撃）
- RT* ミサイル防衛
- RT* 緩衝装置
- RT* 機能不全
- RT* 衝撃強度
- RT* 衝撃波
- RT* 水撃作用
- RT* 損害
- RT* 注型封入

衝撃加熱

- *BT1 プラズマ加熱

衝撃強度

- UF* 強さ（衝撃）
- BT1 機械的性質
- RT* 衝撃
- RT* 衝撃試験

衝撃試験

- *BT1 機械試験
- NT1** シャルピー試験
- RT* ノッチ
- RT* 衝撃強度
- RT* 破壊試験

衝撃点火核融合

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1979-10-23
重水素（D）と三重水素（T）ベアリン
グ入射核の加速と、その後の静止ターゲ
ットあるいは同様な加速発射体によって
達成。
*BT1 熱核反応

- RT* レールガン加速器
- RT* 慣性閉込め
- RT* 磁気勾配加速器

衝撃点火核融合ドライバー

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1980-01-15
慣性閉じ込め核融合に用いられるマクロ
粒子加速器。
BT1 慣性核融合ドライバー
NT1 磁気勾配加速器
RT プラズマ銃
RT レールガン加速器
RT 加速器

衝撃波

- UF* リーマン波
- UF* 波（衝撃）
- NT1** 爆ごう波
- RT* ソリトン
- RT* マッハ数
- RT* ランキン・ユゴニオの式
- RT* 核爆発
- RT* 緩衝装置
- RT* 衝撃
- RT* 衝撃波管
- RT* 水撃作用
- RT* 遷音速流
- RT* 耐震効果
- RT* 地震
- RT* 地震学
- RT* 地動
- RT* 地盤・構造物相互作用
- RT* 超音速流
- RT* 燃烧波
- RT* 爆縮
- RT* 爆発
- RT* 爆風効果
- RT* 流体磁気波
- RT* l a x 定理

衝撃波管

- RT* 衝撃波

衝撃波硬化剤（shock wave hardening）

- USE ひずみ硬化

衝撃波硬化剤（shock-wave hardening）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ひずみ硬化

衝撃（パルス）

INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
USE パルス

衝撃（熱）

- USE 熱衝撃

衝突

光子、電子、イオン、原子、および分子
を含む低エネルギー相互作用についてで
、NUCLEAR REACTIONS でカバーされる
概念には使用しない。素粒子の衝突と放
射線については、INTERACTIONS をも見
よ。
NT1 イオン衝突
NT2 イオン・イオン衝突
NT2 イオン・原子衝突
NT2 イオン・分子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT1 原子衝突
NT2 イオン・原子衝突

NT2 ミューオン原子衝突
NT2 原子・原子衝突
NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT1 光子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT1 電子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 電子・電子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT1 分子衝突
NT2 イオン・分子衝突
NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 分子・分子衝突
NT2 陽電子・分子衝突
NT1 陽電子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT2 陽電子・分子衝突
NT2 陽電子・陽電子衝突
RT コロイド
RT ブラウン運動
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動論的方程式
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱
RT 瞬間近似
RT 相互作用
RT 動態
RT 動力学
RT 粒子運動学
RT p s s 方法

衝突パラメータ

- RT* 核反応
- RT* 散乱
- RT* 周辺衝突

衝突ビーム

- UF* 交差ビーム
- UF* 交点ビーム
- BT1 ビーム
- RT* ビーム・ビーム相互作用
- RT* ビーム明度
- RT* リニアコライダー
- RT* 相互作用

衝突プラズマ

- BT1 プラズマ
- RT* フィルシュ・シュルター領域

衝突加熱

- *BT1 磁気ポンプ加熱

衝突確率法

2005-02-25
積分中性子輸送方程式を解くための数値計算法。
BT1 計算法
*BT1 数値解
RT ボルツマン方程式
RT 衝突積分
RT 中性子輸送理論

衝突行列

USE s 行列

衝突積分

BT1 積分
RT ボルツマン方程式
RT 衝突確率法

証明

INIS: 1991-08-15; ETDE: 1979-02-27
1991 年 8 月まで、LICENSING がこの概念を表現するために使用された。
RT 基準
RT 試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 品質保証

詳細釣り合いの原理

*BT1 t 不変性
RT ハミルトニアン
RT 核反応
RT 散乱
RT 断面積
RT s 行列

象牙海岸

INIS: 1997-01-07; ETDE: 1976-01-26
1997 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コートジボワール共和国

象牙質

RT 骨組織
RT 歯

賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
優れた業績やパフォーマンスの認知。
UF アーネストオーランドローレンス賞
UF エンリコ・フェルミ賞

障害者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
身体的または精神的な障害を持つ人々。
*BT1 少数派
RT 高齢者
RT 社会学
RT 低所得者層

障壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

障壁層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 空乏層

鞘翅目

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 カブトムシ

NT2 コクヌストモドキ
NT2 ワタミハナゾウムシ

上下両院合同原子力委員会

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-17
USE 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)

上海ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r - s h (上海) 炉

上海原子力研究研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i n r サイクロトロン

上海 i n r サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE i n r サイクロトロン

上級幹部制度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 管理
SEE 個人

上熱イオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

上熱電子

1994-02-28
USE テール電子

乗換

RT 遺伝子組換
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 減数分裂
RT 染色体
RT 組換え dna
RT 有糸分裂

乗客

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 搭乗者

場の演算子

*BT1 量子演算子
RT 場の量子論
RT 真空状態

場の方程式

BT1 方程式
NT1 アインシュタインの場の方程式
NT1 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT1 クライン・ゴルドン方程式
NT1 サイン・ゴルドン方程式
NT1 ディラック方程式
NT2 ディラック・スピノル方程式
RT インスタントン
RT ソリトン
RT マクスウェルの方程式
RT メロン
RT 場の理論

場の理論

NT1 一般相対性理論
NT1 場の量子論
NT2 ファイ 4 場理論
NT2 ラグランジュ場の理論
NT2 公理的場の理論
NT3 ワイトマン場の理論
NT3 代数場理論

NT3 l s z 理論
NT2 構成的場の理論
NT3 格子場の理論
NT2 湯川非局所場理論
NT2 統一ゲージ模型
NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT3 大統一理論
NT4 標準模型
NT2 量子フレーバ力学
NT2 量子重力
NT3 ループ量子重力理論
NT2 量子色力学
NT2 量子電気力学
NT3 シュウィンガー・朝永形式
NT1 統一場理論
NT2 アインシュタイン・シュレジンガー理論
NT2 カルーツァ・クライン理論
NT2 ワイル統一理論
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 超重力
RT インスタントン
RT 弦理論
RT 作用積分
RT 場の方程式
RT 電気力学

場の量子論

UF 非・線形場の理論
UF 非線形場の理論
BT1 場の理論
NT1 ファイ 4 場理論
NT1 ラグランジュ場の理論
NT1 公理的場の理論
NT2 ワイトマン場の理論
NT2 代数場理論
NT2 l s z 理論
NT1 構成的場の理論
NT2 格子場の理論
NT1 湯川非局所場理論
NT1 統一ゲージ模型
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 大統一理論
NT3 標準模型
NT1 量子フレーバ力学
NT1 量子重力
NT2 ループ量子重力理論
NT1 量子色力学
NT1 量子電気力学
NT2 シュウィンガー・朝永形式
RT ウィックの定理
RT エニオン
RT カレント代数
RT くりこみ
RT ゲージ不変性
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT サイン・ゴルドン方程式
RT ザカリアセン模型
RT シュウィンガーソース理論
RT シュウィンガー関数方程式
RT シュレジンガー描像
RT スカラー場
RT スケール次元
RT スピノル
RT スピノル場
RT スリリング模型

RT ダイソン表示
RT テンソル場
RT ハーグの定理
RT ハイゼンベルグ描像
RT はしご近似
RT ヒッグス模型
RT ファインマンダイアグラム
RT フォック表示
RT ベクトル場
RT ペーテ・サルピータの方程式
RT ホログラフィック原理
RT メロシュ変換
RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム

RT ヤン・ミルズ理論
RT レーマン・ケーレン表示
RT レジャエ極
RT 渦理論
RT 局所性
RT 質量公式
RT 準ポテンシャル方程式
RT 場の演算子
RT 菅原理論
RT 多元環
RT 第二量子化
RT 超重力
RT 超対称性
RT 頂点関数
RT 伝播関数
RT 分散関係
RT 放射補正
RT 無質量粒子
RT 量子化
RT 量子群
RT 量子力学
RT s 行列

場（交差）

USE 交差場

場（磁）

USE 磁場

場（重力）

USE 重力場

場（電気）

USE 電場

場（電磁）

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 電磁場

常温圧縮成形

*BT1 圧縮成型
RT 冷間加工

常磁性

BT1 磁性
RT ヴァンヴレック理論

常磁性共鳴（核音響）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 音響nmr（核磁気共鳴）

常磁性共鳴（核）

USE 核磁気共鳴

常磁性共鳴（電子音）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 音響esr（電子スピン共鳴）

常磁性共鳴（電子）

USE 電子スピン共鳴

常誘電性共鳴

イオン性結晶中の双極子の共鳴回転。
UF per（常誘電性共鳴）
*BT1 電気共振

常陽炉

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。

UF 高速増殖実験炉日本
UF 日本高速増殖実験炉
UF efr炉（高速実験炉）
UF jfer炉（高速実験炉）
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 lmfbr（液体金属冷却高速増殖）型炉

情報

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはETDEの有効なディスクリプタであった。1981年11月から1992年6月まで、TECHNICAL WRITINGはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 情報検証
SF テクニカル・ライティング
NT1 ダイアグラム
 NT2 ゴールドストーンダイアグラム
 NT2 ナイクスト線図
NT2 ノモグラム
NT2 ファインマンダイアグラム
NT2 フェルミプロット
NT2 ブラッグ曲線
NT2 フローシート
NT2 ヘルツシュプルング・ラッセル図
NT2 モリエー線図
NT2 ヤング図
NT2 光学深度曲線
 NT3 分光学成長曲線
NT2 工学図面
NT2 散布図
 NT3 アーガンド図
 NT3 ダリッツプロット
 NT3 ブリズムプロット
NT2 状態図
NT2 心電図
NT2 太陽図
NT2 熱化学ダイアグラム
NT2 s-n線図
NT1 データ
NT2 データ編集
NT2 数値データ
 NT3 財務データ
 NT3 実験データ
 NT3 統計データ
 NT3 評価済データ
 NT3 編纂データ
 NT3 理論データ
NT1 公開情報
NT1 独占情報
NT1 秘密情報
NT1 量子情報
 NT2 量子情報量単位
RT データベース管理
RT プライバシー保護法
RT マニュアル
RT 暗号法
RT 記録管理
RT 技術移転

RT 議会問合せ
RT 情報センター
RT 情報理論
RT 図書館

情報システム

1996-07-08
1975年6月から1996年8月まで、UNISISTはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF seedis
SF unisist（国連科学技術情報交換システム）
NT1 地理情報システム
NT1 agris（農業情報システム）
NT1 cinda
NT1 etde（エネルギー技術データ交換計画）
NT1 inis（国際原子力情報システム）
NT1 seidb（太陽エネルギー情報データベース）
NT1 wends（世界エネルギーデータベースシステム）
RT コンピュータネットワーク
RT データタギング
RT データベース管理
RT データ編集
RT ドキュメンテーション
RT 核データ収集
RT 情報センター
RT 情報検索
RT 情報配信
RT 情報理論
RT 図書館
RT 知識管理
RT 標準用語
RT 分散データ処理

情報センター

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1976-04-19
UF 技術情報センター
RT データ編集
RT 情報
RT 情報システム
RT 図書館
RT 文教施設

情報の機密解除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 機密解除

情報・研究・実験センター

2002-06-21
USE cise（情報・研究・実験センター）

情報検索

1996-07-08
1975年6月から1996年8月まで、UNISISTはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 記録検索
UF 文献検索
SF unisist（国連科学技術情報交換システム）
RT データタギング
RT データベース管理
RT ドキュメンテーション
RT 索引
RT 情報システム
RT 知識管理

RT 標準用語

情報検索システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

情報検索については、**INFORMATION RETRIEVAL** を見よ。1997 年3 月まで*E T D E* の有効なディスクリプタであった。

SEE マテリアルハンドリング

SEE 遠隔操作装置

SEE 廃棄物検索

情報検証

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1995-05-10

USE 検証

USE 情報

情報公開法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29

BT1 法律

RT 立法

情報需要

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24

研究の更なる特定の領域のために必要とされる情報に関するデータの主題領域やタイプの同定。研究のより具体的な領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

RT データ

RT 研究計画

RT 情報配信

RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

RT 報告要求

情報配信

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-05-06

RT インターネット

RT 技術移転

RT 公開情報

RT 情報システム

RT 情報需要

RT 知識管理

RT 独占情報

情報理論

RT ゲーム理論

RT サイバネティクス

RT データ処理

RT 集合論

RT 情報

RT 情報システム

RT 多重性

RT 通信

RT 量子情報

条件反射

BT1 生体反射

RT 回避

RT 学習

RT 大脳皮質

条虫綱

1996-11-13

1997 年3 月まで、**HYMENOLEPIS** は*E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF サナダムシ

UF 膜様条虫

*BT1 へん形動物門（へん形動物門）

BT1 寄生者

RT エキノコッカス症（包虫症）

条約

USE 協定

条約

1998-06-10

NT1 トラテロロコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

NT1 バンコク条約

NT1 ペリンダバ条約

NT1 ラロトンガ条約

NT1 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

NT1 c t b t （包括的核実験禁止条約）

NT1 f m c t （兵器用核分裂物質生産禁止条約）

RT 検証

RT 交渉

RT 国際協定

RT 国際法

RT 戦略兵器制限条約協議

浄水場

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1977-08-09

RT 水質汚染制御

RT 水処理

状態図

UF 状態図

*BT1 ダイアグラム

RT ガス

RT ガラス

RT ミクロ構造

RT 位相研究

RT 液体

RT 共晶

RT 共析晶

RT 固体

RT 固溶体

RT 合金系

RT 三重点

RT 相転移

RT 相律

RT 同素

RT 熱分析

RT 偏晶

RT 偏析反応

RT 融点

RT 臨界温度

状態図

USE 状態図

状態比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

状態方程式

BT1 方程式

RT ビリアル方程式

RT 熱力学

状態密度

2015-05-19

所与エネルギーにおける単位体積当たりの許容存在状態数。**ENERGY-LEVEL DENSITY** をも見よ。

RT 結晶構造

RT 固有状態

RT 帯理論

RT 電子構造

RT 統計力学

RT 量子系

RT 量子状態

状態（エネルギー）

USE エネルギー準位

蒸気

UF 水蒸気冷却材

NT1 天然蒸気

RT トータルフローシステム

RT フラッシュ加熱

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT フラッシング

RT ボッシュプロセス

RT モリエー線図

RT ランキンサイクルエンジン

RT 過熱

RT 蒸気システム

RT 蒸気管

RT 水

RT 水蒸気

RT 水蒸気・鉄プロセス

RT 水蒸気重量率

RT 水蒸気発生

RT 水蒸気発生器

RT 地域暖房

RT 冷却材

蒸気

*BT1 ガス

NT1 水蒸気

RT ボイド率

RT 液体

RT 蒸気爆発

RT 蒸気発生器

RT 蒸発

RT 留出物

蒸気システム

2000-03-27

SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

BT1 エネルギーシステム

NT1 フラッシュ式水蒸気システム

RT 原子炉冷却系

RT 蒸気

RT 蒸気トラップ

RT 蒸気管

蒸気タービン

*BT1 タービン

RT ガスタービン

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 原子炉冷却系

蒸気トラップ

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1979-04-12

蒸気管から自動的に凝縮物を排出し、除去する装置。

BT1 トラップ

RT 蒸気システム

RT 蒸気管

蒸気圧

UF 圧力(蒸気)

*BT1 熱力学的性質

RT クヌーセン流

蒸気圧縮冷却サイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

BT1 熱力学サイクル

<i>RT</i>	エアコン
<i>RT</i>	気体圧縮機
<i>RT</i>	冷却系統
<i>RT</i>	冷蔵機械
<i>RT</i>	冷蔵庫
<i>RT</i>	冷凍

蒸気過熱器

USE 過熱器

蒸気管

1975-11-27

<i>BT1</i>	パイプライン
<i>RT</i>	パイプホイップ
<i>RT</i>	原子炉冷却系
<i>RT</i>	蒸気
<i>RT</i>	蒸気システム
<i>RT</i>	蒸気トラップ
<i>RT</i>	蒸気管破断事故
<i>RT</i>	水蒸気マフラ

蒸気管破断事故

2017-07-18

<i>UF</i>	<i>m s l b</i> (主蒸気管破断)
<i>*BT1</i>	原子炉事故
<i>RT</i>	蒸気管

蒸気凝縮

<i>UF</i>	<i>凝縮</i> (蒸気)
NT1	滴状凝縮
NT1	膜状凝縮
<i>RT</i>	コンデンセート
<i>RT</i>	サブクーリング
<i>RT</i>	液化
<i>RT</i>	凝結核
<i>RT</i>	凝縮箱
<i>RT</i>	蒸気凝縮器
<i>RT</i>	伝熱
<i>RT</i>	霧
<i>RT</i>	冷却
<i>RT</i>	露点

蒸気凝縮器

<i>UF</i>	液化機
<i>UF</i>	<i>凝縮器</i> (蒸気)
<i>SF</i>	<i>凝縮器</i>
NT1	コールドトラップ
NT1	水蒸気凝縮器
NT2	アイスコンデンサ
NT2	非常用復水器
<i>RT</i>	クロスフローシステム
<i>RT</i>	吸熱源
<i>RT</i>	向流システム
<i>RT</i>	蒸気凝縮
<i>RT</i>	蒸気分離器
<i>RT</i>	蒸発器
<i>RT</i>	復水ボイラー
<i>RT</i>	冷却塔

蒸気駆動プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

蒸気焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE アフターバーナー

蒸気浸透プロセス

2000-04-12

<i>BT1</i>	流体圧入プロセス
<i>RT</i>	オイルサンド

蒸気相エピタキシー

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1982-10-20
基板表面の気相成分との間の熱分解または化学反応から得られるエピタキシャル成長。
**BT1* エピタキシー
RT 化学蒸着
RT 結晶成長

蒸気卓越系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-25
1976 年5月まで、*DRY-STEAM SYSTEMS* が*ETDE*でこの概念を表現するために使用された。
UF 乾式蒸気システム
**BT1* 熱水系
RT カイザース地熱発電所
RT トラヴァーレ地熱発電所
RT ラルデレロ地熱発電所
RT 松川地熱発電所

蒸気爆発

2009-12-09

<i>BT1</i>	爆発
<i>RT</i>	原子炉事故
<i>RT</i>	蒸気

蒸気発生器

<i>UF</i>	<i>発生器</i> (蒸気)
<i>BT1</i>	ボイラー
NT1	水蒸気発生器
<i>RT</i>	ランキンサイクルエンジン
<i>RT</i>	原子炉冷却系
<i>RT</i>	蒸気

蒸気発生器伝熱管破損事故

2017-07-18

<i>UF</i>	<i>s g t r</i> (蒸気発生器伝熱管破損事故)
<i>*BT1</i>	原子炉事故
<i>RT</i>	水蒸気発生器

蒸気発生重水炉

<i>UF</i>	蒸気発生重水炉
<i>*BT1</i>	圧力管型原子炉
<i>*BT1</i>	重水減速炉
<i>*BT1</i>	水冷却型原子炉
<i>*BT1</i>	熱中性子炉
<i>*BT1</i>	濃縮ウラン炉

蒸気発生重水炉

1993-11-09
USE 蒸気発生重水炉

蒸気分離器

<i>UF</i>	水分分離器
<i>UF</i>	<i>分離器</i> (蒸気)
<i>*BT1</i>	分離設備
NT1	気水分離器
<i>RT</i>	蒸気凝縮器
<i>RT</i>	<i>m h d</i> (電磁流体) 発電機

蒸気冷却型原子炉

1999-10-14
BT1 原子炉
RT ガス冷却炉

蒸散

植物限定。
RT 気孔
RT 樹液
RT 蒸発

<i>RT</i>	植物
<i>RT</i>	水蒸気
<i>RT</i>	生理学
<i>RT</i>	熱ストレス
<i>RT</i>	葉

蒸散 (動物)

USE 汗

蒸着被覆

<i>BT1</i>	被覆
<i>RT</i>	スパッタリング
<i>RT</i>	化学蒸着
<i>RT</i>	気相メッキ
<i>RT</i>	真空コーティング
<i>RT</i>	真空蒸着
<i>RT</i>	物理気相成長法

蒸発

<i>UF</i>	<i>揮発</i>
<i>UF</i>	気化
<i>BT1</i>	相転移
NT1	フラッシング
NT1	昇華
NT1	真空蒸着
<i>RT</i>	フラッシュ加熱
<i>RT</i>	乾燥
<i>RT</i>	気化熱
<i>RT</i>	降水阻止
<i>RT</i>	蒸気
<i>RT</i>	蒸散
<i>RT</i>	蒸発器
<i>RT</i>	蒸発冷却
<i>RT</i>	蒸留
<i>RT</i>	吹き飛ばし
<i>RT</i>	脱水
<i>RT</i>	廃棄物処理
<i>RT</i>	沸騰
<i>RT</i>	噴霧乾燥
<i>RT</i>	林内雨

蒸発岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-07-06
**BT1* 堆積岩
RT 岩塩

蒸発器

NT1	天日蒸留器
<i>RT</i>	クロスフローシステム
<i>RT</i>	乾燥機
<i>RT</i>	向流システム
<i>RT</i>	蒸気凝縮器
<i>RT</i>	蒸発
<i>RT</i>	蒸留
<i>RT</i>	脱塩
<i>RT</i>	熱交換器

蒸発模型

<i>UF</i>	核蒸発
<i>*BT1</i>	原子核模型
NT1	ワイスコップ模型
<i>RT</i>	核の火の玉模型
<i>RT</i>	核温度
<i>RT</i>	前複合核放出
<i>RT</i>	複合核反応

蒸発冷却

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-10-01
液体の一部の気化熱を用いて液体を冷却する、あるいは水を蒸発させることによって空気を冷却する。
BT1 冷却
RT 蒸発
RT 低温貯蔵
RT 冷却系統
RT 冷却塔

蒸留

1999-07-13
BT1 分離工程
NT1 減圧蒸留
NT1 天日蒸留
NT1 分解蒸留
RT アルコール蒸留廃液
RT フッ化物揮発法
RT フラッシュ加熱
RT 塩化物揮発法
RT 揮発性
RT 共沸混合物
RT 鉱物質除去
RT 蒸発
RT 蒸発器
RT 蒸留設備
RT 石油
RT 石油精製所
RT 脱塩
RT 分別
RT 留出物

蒸留設備

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1976-09-28
BT1 装置 (equipment)
NT1 レトルト
RT 蒸留
RT 石油精製所

蒸留塔 (抽出)

USE 抽出塔

錠前 (安全)

USE 物理的防護装置

植生

USE 植物

植物

1996-04-16
UF 植生
NT1 カルビン回路種
NT1 コケ植物門
NT2 コケ
NT1 シダ
NT1 ハーブ
NT2 インド大麻
NT2 リムナンテス
NT1 マグサ
NT1 遺伝子導入植物
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 観賞植物
NT1 菌類
NT2 きのこと
NT2 ポリボラス・ベルシカラー
NT2 モジホコリ属
NT2 真菌類
NT3 アオカビ属
NT3 アカパンカビ属

NT3 アスペルギルス属
NT3 ウスチラゴ属
NT3 ウドンコ病菌
NT3 クモノスカビ属
NT3 トリコデルマ属
NT4 トリコデルマ ビリデイ
NT3 ファネロカエテ属
NT3 フザリウム
NT3 酵母
NT4 カンジダ属
NT4 サッカロミセス属
NT5 出芽酵母
NT4 トルラ
NT3 地衣類
NT2 粘菌類
NT1 雑草
NT1 樹木
NT2 アブラヤシ
NT2 アメリカスズカケノキ
NT2 エゾマツ
NT2 オーク
NT2 オリーブノキ
NT2 カエデ
NT2 カカオノキ
NT2 カバノキ
NT2 クリノキ
NT2 ココヤシ
NT2 ゴムノキ
NT3 グワユールゴムノキ
NT3 パラゴムノキ属
NT2 ニセアカシア
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 ブナノキ
NT2 ペカンノキ
NT2 ポプラ
NT3 ヒロハハコヤナギ
NT3 ヤマナラシ
NT2 マツ
NT2 マングローブ
NT2 メスキート
NT2 モミ
NT2 モミジバフウ
NT2 ヤナギ
NT2 ユーカリ
NT2 果樹
NT2 落葉樹
NT1 植物プランクトン
NT1 藻類
NT2 アオサ属
NT2 褐色植物
NT3 コンブ属
NT3 ヒバマタ属
NT3 珪藻
NT2 赤藻
NT3 アマノリ属
NT2 単細胞藻
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスムス属
NT3 ミドリムシ属
NT2 地衣類
NT2 緑藻植物門
NT3 カサノリ属
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスムス属
NT3 フラスコモ属
NT1 低木
NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
NT2 ホホバ

NT1 被子植物門
NT2 双子葉植物綱
NT3 アカザ科
NT3 アブラナ属
NT4 ケール
NT3 アマ
NT3 アメリカスズカケノキ
NT3 インド大麻
NT3 オーク
NT3 オリーブノキ
NT3 カーネーション
NT3 カエデ
NT3 カカオノキ
NT3 カバノキ
NT3 カンキツ類
NT3 キャッサバ
NT3 キュウリ
NT3 キンボウゲ科
NT3 クリノキ
NT3 ケシ
NT3 コーヒーの木
NT3 ゴマ
NT3 サボテン
NT3 ジギタリス
NT3 ジャトロファ (南洋油桐)
NT3 シロイヌナズナ属
NT3 ダイコン
NT3 タバコ属
NT3 チャノキ
NT3 ツナソ属
NT4 ジュート
NT3 テンサイ
NT4 サトウダイコン
NT3 トウガラシ属
NT3 トウダイグサ属
NT4 ゴムノキ
NT5 グワユールゴムノキ
NT5 パラゴムノキ属
NT4 トウゴマ
NT4 トウワタ
NT3 ナス属
NT4 バレイショ
NT3 ニンジン
NT3 パッファローゴード
NT3 バラ科
NT4 イチゴ
NT3 ヒマワリ
NT3 フタマタタンポポ属
NT3 ブナノキ
NT3 ペカンノキ
NT3 ホウレンソウ
NT3 ポプラ
NT4 ヒロハハコヤナギ
NT4 ヤマナラシ
NT3 ホホバ
NT3 マメ科
NT4 アルファルファ
NT4 インゲンマメ属
NT4 エンドウ属
NT4 クローバー
NT4 ソラマメ属
NT4 ダイズ
NT4 ニセアカシア
NT4 ヒラマメ属
NT4 メスキート
NT4 リョクトウ
NT3 マングローブ
NT3 モミジバフウ
NT3 ヤナギ
NT3 ヤマノイモ

NT3 ユーカリ
NT3 リムナンテス
NT3 レタス
NT3 綿の木
NT2 単子葉植物綱
NT3 アブラヤシ
NT3 アロエ属
NT3 イネ科
NT4 アシ
NT5 サトウキビ
NT4 スイッチグラス
NT4 穀類
NT5 イネ
NT5 オオムギ
NT5 カラスムギ
NT5 コムギ
NT5 トウモロコシ
NT5 モロコシ属
NT5 ライムギ
NT5 雑穀
NT4 竹
NT3 ガマ
NT3 ココヤシ
NT3 そば
NT3 タマネギ
NT4 アリウムセバ
NT3 ニンニク
NT3 パナナの木
NT3 ホテイアオイ
NT3 ムラサキツユクサ属
NT3 ユリ属
NT1 野菜
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 エンドウ類
NT2 ガーリック
NT2 キュウリ
NT2 コショウ
NT2 ジャガイモ
NT2 ダイコン
NT2 ダイズ豆
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセバ
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 ニンジン
NT2 ホウレンソウ
NT2 ヤマノイモ
NT2 レタス
NT2 豆
NT3 ヤエナリ
NT1 薬用植物
NT2 アロエ属
NT2 ケシ
NT2 ジギタリス
NT2 トウゴマ
NT1 優勢種
NT1 裸子植物
NT2 球果植物門
NT3 エゾマツ
NT3 カラマツ
NT3 ツガ
NT3 ヒマラヤスギ
NT3 マツ
NT3 モミ
NT1 緑虫植物門
NT2 ミドリムシ属
NT1 c 4 植物
RT アルカロイド
RT グランドカバー

RT バイオマス
RT 栄養繁殖
RT 果実
RT 花
RT 芽
RT 塊茎
RT 気孔
RT 共生
RT 降水阻止
RT 根
RT 再生可能エネルギー資源
RT 再緑化
RT 種子
RT 種多様性
RT 樹液
RT 蒸散
RT 植物学
RT 植物茎
RT 植物成長
RT 水生生物
RT 生物学
RT 生物学的物質
RT 生物絶滅
RT 精油
RT 絶滅危惧種 (endangered species)
RT 転座
RT 土
RT 農業
RT 肥料
RT 苗
RT 放牧地
RT 萌芽
RT 葉
RT 葉緑素
RT 林冠
RT 林内雨
RT 鱗茎

植物プランクトン

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1977-01-10
1993 年 1 月まで、PLANKTON がこの概念
を表現するために使用された。
*BT1 プランクトン
BT1 植物
RT 珪藻
RT 藻類

植物育種

RT 形態学的変化
RT 子孫
RT 照射
RT 植物成長
RT 生産性
RT 造林
RT 耐乾燥性
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 病害抵抗性
RT 不定芽技術
RT 複製
RT 放射線誘発変異体

植物化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 化石

植物学

BT1 生物学
NT1 植物地理学
RT 植物

植物茎

UF 茎 (植物)
RT わら
RT 樹皮
RT 植物

植物栽培

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
USE 栽培技術

植物細胞

UF 原形質体
UF 細胞成 (植物)
UF 細胞 (植物)
RT クローン細胞
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞培養
RT 細胞壁
RT 細胞流システム
RT 生体内
RT 脱リグニン
RT 葉緑体

植物性赤血球凝集素

BT1 ミトゲン
*BT1 ムコ蛋白
*BT1 赤血球凝集素
RT インゲンマメ属
RT リンパ球
RT 細胞増殖
RT 有糸分裂

植物成長

BT1 成長
RT キネチン
RT 植物
RT 植物育種
RT 耐乾燥性
RT 窒素固定
RT 二酸化炭素固定
RT 萌芽
RT 養液栽培

植物成長調節剤

NT1 アブシジン酸
NT1 オーキシシン
RT キネチン

植物組織

1996-03-12
SF 組織
NT1 はい乳 (胚乳)
NT1 菌糸体
NT1 樹皮
NT1 分裂組織
RT 動物組織
RT 白化現象

植物地理学

*BT1 植物学
RT 生物進化
RT 生物地球化学

植物病

RT ウドンコ病菌
RT タバコモザイクウイルス
RT 寄生者
RT 白化現象
RT 病害抵抗性
RT 病気発生

植物油

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1983-03-07
1983 年 3 月まで、PLANTS および OILS が E T D E でこの概念を表現するために使
用された。
UF クロトン油
UF ハズ油
*BT1 油
NT1 あまに油 (linseed oil)
NT1 オリーブ油
NT1 ごま油
NT1 だいず油
NT1 トウモロコシ油 (corn oil)
NT1 パーム油
NT1 ヒマシ油 (castor oil)
NT1 ヒマワリ油
NT1 らっかせい油
NT1 綿実油
RT 精油

燭炭

2000-04-12
*BT1 腐泥炭

織布フィルタ

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1978-10-23
BT1 フィルタ
RT バッグハウス
RT 汚染制御装置
RT 集塵装置

織物

RT ジュート
RT ダクロン
RT レーヨン
RT 衣服
RT 繊維工業
RT 繊維類
RT 綿
RT 羊毛

職業

1996-05-14
実施される仕事の内容。
UF カースト制度 (昆虫)
UF 専門職
RT 個人
RT 個人線量測定
RT 雇用
RT 仕事
RT 社会学
RT 職業被爆
RT 職業病
RT 職工
RT 人的資源
RT 労働安全
RT i c r p クリティカル・グループ

職業安全保健法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 米国職業衛生法

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
SEE 技術者
SEE 建築家
SEE 研究要員
SEE 個人

職業被爆

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
RT 職業
RT 職業病
RT 電離放射線
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 放射線量
RT 労働安全
RT i c r p クリティカル・グループ

職業病

BT1 疾病
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業
RT 職業被爆
RT 塵肺症
RT 米国職業衛生法
RT 労働安全
RT 労働条件

職工

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1978-08-07
UF 職人
BT1 個人
RT ビル建築業者
RT 職業

職人

INIS: 1993-04-28; ETDE: 2002-06-07
USE 職工

色

BT1 官能特性
*BT1 光学的性質
RT エレクトロクロミズム
RT 二色性

色収差

RT ビーム光学

色素

1997-06-19
1996 年 8 月まで、ULTRAMARINE は E T
D E の有効なディスクリプタであった。
UF ウロビリノゲン
UF ビリベルジン
UF 群青
UF 色素細胞
UF 墨
NT1 カロチノイド
NT1 シトクロム
NT1 ビルルビン
NT1 フィコシアニン
NT1 フィコビルリン
NT1 フィトクロム
NT2 葉緑素
NT1 プロトポルフィリン
NT1 ヘマトポルフィリン
NT1 ヘム
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン
NT1 メラニン

NT1 モリブデンブルー
NT1 ロドプシン
NT1 血鉄素
RT フィコビリソーム
RT フィコビリ蛋白質
RT ポルフィリン
RT 塗料

色素レーザー

1999-08-16
多原子分子の広範囲に振動する電子状態
間の遷移に基づく。
*BT1 液体レーザー
RT 化学レーザー

色素細胞

USE 色素
USE 動物細胞

色素性乾皮症

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
XP CELLS をも見よ。1997 年 3 月まで E T
D E の有効なディスクリプタであった。
USE 遺伝病
USE 先天性疾患
USE 皮膚病

色素性乾皮症セル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-05-24
USE x p セル

色中心

1996-07-23
B CENTERS と Q CENTERS はともに E T
D E の有効なディスクリプタであった。
UF b センター
UF q センター
*BT1 空格子点
NT1 a 中心
NT1 e 中心
NT1 f 中心
NT1 h 中心
NT1 i 中心
NT1 m 中心
NT1 r 中心
NT1 s 中心
NT1 u 中心
NT1 v 中心
NT1 x 中心
NT1 z 中心

触媒

NT1 チーグラ触媒
NT1 電気触媒作用
RT 光触媒作用
RT 触媒コンバーター
RT 触媒作用
RT 触媒担体
RT 触媒燃焼器
RT 促進剤
RT 添加剤

触媒クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15
*BT1 クラッキング
RT 触媒作用
RT 水素化分解
RT 熱クラッキング

触媒コンバーター

1991-12-18
ガス状流出物を無害なガスに変更するための触媒反応を用いた大気汚染制御装置。

- *BT1 汚染制御装置
- RT 自動車
- RT 触媒
- RT 触媒作用
- RT 大気汚染制御
- RT 排ガス

触媒効果

- 1992-01-16
- RT 触媒作用
 - RT 電気触媒作用

触媒作用

- NT1 均一系触媒作用
- NT1 光触媒作用
- NT1 不均質系触媒作用
- RT チーグラー触媒
- RT 化学反応
- RT 化学反応速度論
- RT 酵素
- RT 酵素活性
- RT 触媒
- RT 触媒クラッキング
- RT 触媒コンバーター
- RT 触媒効果
- RT 選択接触還元
- RT 電気触媒作用
- RT 補酵素
- RT 抑制

触媒酸化法

2000-04-12
モンサント・エンバイロ・ケム・システム社によって開発された触媒酸化法は、化石燃料発電所の排煙から二酸化硫黄を除去する。システムは、次のフェーズで基本的に構成される。灰の回収、二酸化硫黄から三酸化硫黄への変換、熱回収、硫酸水素塩の除去、酸性ミストの除去、および酸貯蔵および酸負荷。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

触媒水素化溶媒和プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
石炭が触媒（塩化亜鉛、塩化第一スズ、モリブデン酸アンモニウム）により含浸され、油でスラリー化し、400～500℃で 4000 psi 以下の水素圧で水素化される。

- *BT1 石炭液化
- RT 脱硫

触媒担体

- INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-06-14
- UF 担体（触媒）
 - RT 基質
 - RT 支持具
 - RT 触媒

触媒燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
効率を増大させることかつまた有害なガス状汚染物質の排出を減らすための触媒を含有する燃焼器。

- BT1 燃焼器

- RT 汚染制御装置
- RT 触媒
- RT 大気汚染制御

触媒－i f p（フランス国営石油研究所）アンモニア洗浄プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

- USE 脱硫

食餌

- RT ビタミン
- RT 育成
- RT 飲料
- RT 飲料水
- RT 栄養
- RT 栄養欠乏
- RT 栄養素
- RT 家畜飼養
- RT 給餌
- RT 経口摂取
- RT 治療
- RT 食品
- RT 食品添加物
- RT 食物連鎖
- RT 大量飼育
- RT 断食
- RT i c r p クリティカル・グループ

食器洗浄機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-01-28

- *BT1 電気器具
- RT 清浄
- RT 洗濯

食細胞

- *BT1 体細胞
- NT1 マクロファージ
- RT 食作用
- RT 白血球

食作用

- RT アメーバ属
- RT マクロファージ
- RT 細胞成分
- RT 細胞内消化
- RT 細胞内皮系
- RT 食細胞
- RT 排出
- RT 免疫反応

食堂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- USE レストラン

食道

- *BT1 器官
- BT1 消化器系
- RT 縦隔

食肉

- UF ハム
- UF ベーコン
- UF 牛肉
- UF 豚肉
- BT1 食品
- RT ヒツジ
- RT ブタ
- RT 牛
- RT 旋毛虫

食肉産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- *BT1 食品産業

食品

- UF 食糧
- UF 調味料
- UF 薬味
- NT1 ココア製品
- NT1 はちみつ
- NT1 パン
- NT1 飲料
- NT1 家畜飼養
- NT2 マグサ
- NT1 果実
- NT2 アボカド
- NT2 アンズ
- NT2 イチジク
- NT2 オリーブ
- NT2 オレンジ
- NT2 グレープフルーツ
- NT2 ココナッツ
- NT2 サクラランボ
- NT2 セイヨウスモモ
- NT2 セイヨウナシ
- NT2 トマト
- NT2 ナッツ
- NT3 クリ
- NT2 ナツメヤシ
- NT2 パイナップル
- NT2 パナナ
- NT2 パパイア
- NT2 ブドウ
- NT2 ベリー
- NT3 イチゴ
- NT3 ブルーベリー
- NT3 ラズベリー
- NT2 マンゴー
- NT2 モモ
- NT2 りんご
- NT2 レモン
- NT1 海産食品
- NT1 牛乳
- NT1 小麦粉
- NT1 食肉
- NT1 糖蜜
- NT1 乳製品
- NT2 チーズ
- NT2 バター
- NT2 乳清
- NT1 野菜
- NT2 アブラナ属
- NT3 ケール
- NT2 エンドウ類
- NT2 ガーリック
- NT2 キュウリ
- NT2 コショウ
- NT2 ジャガイモ
- NT2 ダイコン
- NT2 ダイズ豆
- NT2 タマネギ
- NT3 アリウムセバ
- NT2 テンサイ
- NT3 サトウダイコン
- NT2 ニンジン
- NT2 ホウレンソウ
- NT2 ヤマノイモ
- NT2 レタス
- NT2 豆
- NT3 ヤエナリ

<i>RT</i>	イオン化放射線低線量処理
<i>RT</i>	キャッサバ
<i>RT</i>	スパイス
<i>RT</i>	タンパク質
<i>RT</i>	ビタミン
<i>RT</i>	レストラン
<i>RT</i>	飲料水
<i>RT</i>	栄養
<i>RT</i>	栄養素
<i>RT</i>	家禽
<i>RT</i>	官能特性
<i>RT</i>	給餌
<i>RT</i>	魚類
<i>RT</i>	経口摂取
<i>RT</i>	健全
<i>RT</i>	穀類
<i>RT</i>	作物
<i>RT</i>	脂肪
<i>RT</i>	種子
<i>RT</i>	消費者製品
<i>RT</i>	食餌
<i>RT</i>	食品加工
<i>RT</i>	食品添加物
<i>RT</i>	食物連鎖
<i>RT</i>	生物学的物質
<i>RT</i>	炭水化物
<i>RT</i>	農業
<i>RT</i>	保存
<i>RT</i>	放射線殺菌
<i>RT</i>	放射線照射殺菌
<i>RT</i>	放射線照射保存
<i>RT</i>	滅菌
<i>RT</i>	卵
<i>RT</i>	f a o（国際連合食糧農業機関）
<i>RT</i>	i f i p（国際食物照射プロジェクト）

食品・薬品局

INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
USE 米国 f d a（食品・薬品局）

食品加工

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1976-07-07
個人や大規模商業施設による食品の加工。

<i>UF</i>	加工（食品）
<i>UF</i>	缶詰製造（食品）
<i>UF</i>	焼き（食品）
<i>UF</i>	食品照射
<i>UF</i>	調理（食品）
<i>UF</i>	冷凍（食品）
<i>SF</i>	調理
<i>BT1</i>	処理
NT1	イオン化放射線低線量処理
NT1	殺菌
NT2	放射線照射殺菌
NT1	放射線殺菌
<i>RT</i>	食品
<i>RT</i>	食品産業
<i>RT</i>	貯蔵期限
<i>RT</i>	熱処理
<i>RT</i>	保存
<i>RT</i>	放射線照射保存

食品産業

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-01-10
BT1 産業
NT1 食肉産業
NT1 乳業
RT レストラン
RT 飲料産業

<i>RT</i>	食品加工
<i>RT</i>	乳清
食品照射	
2000-04-12	
USE	照射
USE	食品加工

食品照射（放射線殺菌）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線照射殺菌

食品照射（放射線照射保存）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE イオン化放射線低線量処理

食品照射（放射線滅菌）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1995-05-05
USE 放射線殺菌

食品添加物

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-05
BT1 添加剤
RT ビタミン
RT 家畜飼養
RT 食餌
RT 食品
RT 薬物

食物ディスプレイー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスプレイブタであった。
SEE 電気器具

食物連鎖

<i>RT</i>	ツノガレイ
<i>RT</i>	環境被曝経路
<i>RT</i>	食餌
<i>RT</i>	食品
<i>RT</i>	捕食者・被食者相互作用
<i>RT</i>	放射性核種移動
<i>RT</i>	放射性降下物堆積物
<i>RT</i>	放射線生態学的濃縮

食欲減退

<i>RT</i>	消化器系
<i>RT</i>	消化器系疾患

食糧

USE 食品

食（太陽、月の）

<i>UF</i>	月食
<i>UF</i>	星食
<i>UF</i>	日食
<i>RT</i>	天文学

伸縮継手

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
BT1 継手
RT ベローズ
RT 管継手
RT 管取付け部品
RT 短縮
RT 熱膨張

伸縮計

<i>RT</i>	ひずみ計
<i>RT</i>	膨張率測定

伸長

<i>BT1</i>	変形
<i>RT</i>	熱膨張
<i>RT</i>	膨張

信号

<i>RT</i>	データ伝送
<i>RT</i>	パルス
<i>RT</i>	ひずみ信号
<i>RT</i>	信号コンディショナー
<i>RT</i>	信号処理
<i>RT</i>	通信
<i>RT</i>	s n 比

信号コンディショナー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
**BT1* パルス回路
NT1 デジタイザー
NT2 らせん型読み取り機デジタイザ
NT2 陰極線管デジタイザ
NT2 走査測定プロジェクター
NT2 飛点デジタイザ
NT1 パルス波形成器
RT 信号
RT 信号処理

信号処理

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1984-07-20
指定された装置と一貫性を保つために、信号の形やモードの処理。
RT デジタイザー
RT データ伝送
RT パルス波形成器
RT 信号
RT 信号コンディショナー

信用状

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
SEE 資金調達

信頼性

<i>RT</i>	アメーバ効果
<i>RT</i>	システム分析
<i>RT</i>	リスク評価
<i>RT</i>	安全域
<i>RT</i>	確度
<i>RT</i>	機能不全
<i>RT</i>	原子炉安全
<i>RT</i>	故障モード分析
<i>RT</i>	誤り
<i>RT</i>	災害
<i>RT</i>	仕様
<i>RT</i>	性能
<i>RT</i>	多重性
<i>RT</i>	耐故障性コンピュータ
<i>RT</i>	電力供給停止
<i>RT</i>	品質管理
<i>RT</i>	品質保証
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）
<i>RT</i>	v a r 制御システム

侵害

1996-05-23
1996 年 5 月まで、*FOULING* および *SCREENS* がこの概念を表現するために使用された。
RT スクリーン
RT 汚損
RT 摂取構造
RT 飛沫同伴

侵食防止

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1985-09-23
BT1 制御
RT 再緑化

RT 土壌保全

侵入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1990 年 10 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 深成岩
SEE 人間侵入
SEE 水浸入
SEE 生物侵入

侵入発見システム

INIS: 1999-01-05; ETDE: 1982-09-10
SF 適応侵入データシステム
BT1 警報システム
RT セキュリティ
RT 核物質管理
RT 核物質防護
RT 検出
RT 動き検出システム
RT 保障措置

侵入 (植物)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

侵入 (人間)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 人間侵入

侵入 (水)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

侵入 (動物)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

唇

USE 口腔

審査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
法的意味での問い合わせ。科学研究に關しては除く。1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

審理

2000-05-17
UF 議会公聴会
BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議
RT 行政手続
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 認可手順
RT 法廷
RT 法律
RT 立法
RT 論争解決

心外膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 しょう膜 (漿膜)
*BT1 心臓

心筋梗塞

*BT1 循環器疾患
RT 冠動脈
RT 虚血
RT 血液循環
RT 心筋 (解剖学)

心筋 (解剖学)

BT1 筋肉
*BT1 心臓
RT 冠動脈
RT 筋芽細胞
RT 心筋梗塞

心血管治療薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 強心薬
NT2 アドレナリン
NT2 ドーパミン
NT2 ノルアドレナリン
NT2 強心配糖体
NT3 ジギタリス配糖体
NT4 ジギトキシン
NT4 ジゴキシン
NT3 ストロファンチン (多環式化合物)
NT4 ウワバイン
NT1 血管拡張薬
NT2 ジピリダモール
NT2 テオフィリン
NT2 テオプロミン
NT1 血管収縮薬
NT2 アンギオテンシン
NT2 エフェドリン
NT1 降圧薬
NT2 レセルピン
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 循環器系
RT 循環器疾患
RT 心臓

心臓

*BT1 器官
BT1 循環器系
NT1 心外膜
NT1 心筋 (解剖学)
RT 冠動脈
RT 強心薬
RT 胸部
RT 血液循環
RT 縦隔
RT 心血管治療薬
RT 心臓ペースメーカー
RT 心電図
RT 心拍動記録法
RT 人工心臓
RT 大動脈

心臓ペースメーカー

1995-11-15
UF ペースメーカー
RT 原子力電池
RT 心臓
RT 人工器官
RT 人工心臓
RT 人工臓器
RT 蓄電池

心臓病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 循環器疾患

心電図

*BT1 ダイアグラム
RT パルス

RT 記録システム
RT 心臓
RT 心拍動記録法
RT 診断技術
RT 電流

心肺機能蘇生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
1994 年 9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 応急手当

心拍出量

USE 血液循環

心拍動記録法

BT1 診断技術
NT1 放射線心臓計測
RT 血圧
RT 血液循環
RT 心臓
RT 心電図

心不全

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-07-07
BT1 症状
RT 冠動脈
RT 循環器疾患
RT 生物学的ショック
RT 生物学的ストレス

心理学

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-03-04
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE ヒューマンファクター
SEE 挙動

振子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 機械振動
SEE 時間測定
SEE 発振

振動モード

USE 振動モード

振動モード

UF モード (振動)
UF 振動モード
NT1 バーンスタインモード
NT1 光学モード
NT1 単一粒子モード
RT プラズマ波
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード変換
RT 格子振動
RT 倍音
RT 発振

振動子

*BT1 電子装置
NT1 トランジスタ発信器
NT1 パラメトリック発振器
NT1 ブロッキング発振器
RT パルス技術
RT 共振器
RT 原子炉内振動子
RT 電子回路
RT 半導体素子

振動子強度

- RT

アインシュタイン係数
- RT

エネルギー準位遷移
- RT

強度関数
- RT

光学深度曲線
- RT

分光学成長曲線

振動子 (炉内)

- USE

原子炉内振動子

振動状態

- UF

集団状態 (振動)
- UF

振動帯
- *BT1

励起状態
- RT

リュードベリ・クライン・リース法
- RT

回転振動模型
- RT

格子振動
- RT

赤外スペクトル

振動帯

- USE

振動状態

振動 (プラズマ)

- USE

プラズマ波

振動 (格子)

- USE

格子振動

振動 (機械)

- USE

機械振動

振幅

- NT1

散乱振幅
- NT1

遷移振幅
- NT2

崩壊振幅
- RT

機械振動
- RT

寸法
- RT

増幅
- RT

波動伝播
- RT

発振

新興都市

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
- RT

市街地
- RT

社会事業
- RT

人口
- RT

農村地域

新型試験原子炉臨界施設

- 1993-11-03
- USE

a t r c 炉

新型転換炉ふげん

- 2000-04-12
- USE

j a t r (ふげん) 炉

新型転換炉ふげん

- USE

j a t r (ふげん) 炉

新型反応度計測施設－1

- 1993-11-03
- USE

a r m f－1号炉

新月城－1号炉

- 2017-10-30
- 項里、陽北面嶺、慶州市、慶尚北道、大韓民国。
- *BT1

p w r (加圧水型原子) 炉

新古典輸送理論

- INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-01-30
- *BT1

荷電粒子輸送理論
- RT

パナナ領域
- RT

フィルシュ・シュルター領域

- RT

プラズマ
- RT

プラトー領域
- RT

ブートストラップ電流

新古里－1号炉

- 2017-10-30
- 古里、大韓民国。
- *BT1

p w r (加圧水型原子) 炉

新古里－2号炉

- 2017-10-30
- 古里、大韓民国。
- *BT1

p w r (加圧水型原子) 炉

新古里－3号炉

- 2017-10-30
- 古里、大韓民国。
- *BT1

p w r (加圧水型原子) 炉

新産児

- 2000-03-28
- SEE

新生児
- SEE

乳幼児

新星

- *BT1

爆発型変光星
- RT

超新星

新星モデル

- *BT1

粒子模型

新生児

- INIS: 1976-07-08; ETDE: 1976-03-11
- 新生児動物。
- SF

新産児
- BT1

動物
- RT

奇形発生因子
- RT

乳幼児
- RT

年齢層

新生代

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
- BT1

地質時代
- NT1

第三紀
- NT2

始新世
- NT2

鮮新世
- NT2

中新世
- NT1

第四期
- NT2

更新世

新第三紀

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- USE

第三紀

新中性子源 frm-ii

- 2004-04-02
- USE

f r m－ii炉

新陳代謝

- NT1

異化作用
- NT1

解糖
- NT1

基礎代謝
- NT1

代謝活性化
- NT1

同化作用
- RT

インスリン
- RT

エノールピルビン酸二リン酸塩
- RT

グルカゴン
- RT

クレブス回路
- RT

ビタミン
- RT

肝臓
- RT

呼吸
- RT

甲状腺ホルモン
- RT

酵素

- RT

酵素活性
- RT

視床下部
- RT

腎クリアランス
- RT

成長
- RT

生化学
- RT

生化学反応速度論
- RT

生合成
- RT

生物学的マーカー
- RT

生物学的機能
- RT

生理学
- RT

前兆
- RT

体温調節
- RT

代謝生成物
- RT

代謝病
- RT

炭素循環
- RT

断食
- RT

窒素固定
- RT

窒素循環
- RT

糖尿病
- RT

二酸化炭素固定
- RT

標識付けプール技術
- RT

分子生物学
- RT

補酵素
- RT

放射性核種動態
- RT

硫黄サイクル
- RT

d n a 結合

森林

- NT1

薪炭林
- RT

グランドカバー
- RT

降水阻止
- RT

樹木
- RT

森林減少
- RT

森林堆積有機物
- RT

陸上生態系
- RT

立木密度
- RT

林冠
- RT

林業
- RT

林内雨
- RT

r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少

- INIS: 1991-10-10; ETDE: 1983-09-15
- RT

バイオマス
- RT

再緑化
- RT

森林
- RT

炭素循環
- RT

林業
- RT

r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減

- 2013-04-29
- USE

r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林堆積有機物

- 林床上の天然有機堆積物。
- *BT1

生物学的物質
- RT

森林
- RT

薪炭林
- RT

生態系
- RT

腐植土
- RT

葉

浸出

- 1996-07-08
- UF

浸出溶解法
- UF

溶離 (可溶性成分)

BT1 分離工程
BT1 溶解
NT1 微生物浸出
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT イオン交換材料
RT 拡散
RT 原位置処理
RT 湿式製錬
RT 浸出液
RT 選鉱 (ore processing)
RT 富鉱化
RT 溶解採鉱
RT 溶解度
RT 溶媒抽出
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

浸出液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14
土壌または他の媒体を通して濾過した液体。浸出した液体。
*BT1 溶液
RT 液体廃棄物
RT 環境移行
RT 原位置処理
RT 浸出
RT 地下水
RT 溶媒抽出

浸出溶解法

USE 浸出

浸食

RT グランドカバー
RT 削磨
RT 土壌保全
RT 腐食
RT 摩耗
RT 融蝕

浸炭

*BT1 表面硬化
RT 脱炭

浸漬被覆

*BT1 表面被覆法
NT1 熔融めっき
RT 熔融被覆

浸透

UF 逆浸透
BT1 拡散
RT ドナン理論
RT 移流
RT 高張液
RT 等張液
RT 透過性
RT 物質移動
RT 分子量
RT 膜
RT 膜輸送

浸透探傷検査 (液体)

USE 液体浸透探傷検査

浸透地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
微細な孔または網目状につながった裂隙を介した埋蔵資源からの遅いマイグレーションの結果として、液化石油や天然ガスが表面に現れる場所。
RT 石油鉱床

RT 地化学探査
RT 天然ガス鉱床

浸透膜発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
USE 塩分濃度勾配発電所

浸透 (岩石)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
溶液中の物質を運ぶ水の浸透による岩石中の鉱物質の堆積。下記のディスクリプタとともに、ROCKS のワークブロックから具体的なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 水浸入

浸透 (水)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

浸入深さ

1978-11-24
全ての分野で使用可能。特に、超電導の分野において、外部磁界が超電導体に浸透する深さ。
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT 超伝導
RT 表皮効果

浸漏計

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-11-19
土壌を通る水の浸透を測定し、排水で除去された水溶性成分を確定するための装置。
BT1 測定器

深さ 1－3 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ 3－6 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ 6－9 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ 9－12 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深海油槽所

1993-06-02
スーパータンカー用深海石油ターミナル。
BT1 臨港施設
RT タンカー
RT 係留
RT 輸送

深成岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1980-08-12
マグマの結晶化に、または化学的变化により、かなりの深さで形成された岩。
UF はんれい岩
UF 貫入岩
UF 貫入堆積岩
UF 貫入 (岩石)
UF 岩石貫入
SF 侵入
*BT1 火成岩
NT1 カンラン岩
NT2 キンバーライト

NT1 ペグマタイト
NT1 花崗岩
NT2 アブライト
NT2 花崗閃緑岩
NT2 石英モンゾニ岩
NT1 閃長岩
NT1 閃緑岩
NT1 斑レイ岩
NT2 斜長岩
RT 無機質化

深度

高度については、LEVELS を用いよ。
UF 深度分布
BT1 寸法
NT1 深さ 1－3 k m
NT1 深さ 3－6 k m
NT1 深さ 6－9 k m
NT1 深さ 9－12 k m

深度分布

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE 空間分布
USE 深度

深非弾性移動反応

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 深非弾性重イオン反応

深非弾性散乱

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
仮想光子の交換を含むレプトン-核子非弾性散乱。
*BT1 レプトン・核子相互作用
*BT1 非弾性散乱
RT ボソン交換模型
RT 仮想粒子
RT 共鳴散乱
RT e m c 効果

深非弾性重イオン反応

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 強減衰重イオン反応
UF 深非弾性移動反応
*BT1 重イオン反応
RT 核破碎
RT 重イオン核融合反応
RT 準核分裂
RT 前複合核放出
RT 不完全核融合反応
RT 複合核反応

深部照射線量

USE 深部線量分布

深部線量分布

UF 深部照射線量
*BT1 空間的線量分布
RT ビルドアップ
RT ファントム
RT 等線量曲線
RT 放射線治療
RT 領域

深地ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r－s z (深地) 炉

真菌症

*BT1 菌類病
RT 菌類

真菌類

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
1997 年3 月までは、下記のUF に記され
たものはETDE の有効なディスクリプタ
であった。
UF ディラピア属
UF バッカクキン属
UF ヒダカビ属
UF ペリクラリア属
*BT1 菌類
NT1 アオカビ属
NT1 アカパンカビ属
NT1 アスペルギルス属
NT1 ウスチラゴ属
NT1 ウドンコ病菌
NT1 クモノスカビ属
NT1 トリコデルマ属
 NT2 トリコデルマ ビリディ
NT1 ファネロカエテ属
NT1 フザリウム
NT1 酵母
 NT2 カンジダ属
 NT2 サッカロミセス属
 NT3 出芽酵母
 NT2 トルラ
NT1 地衣類

真空アークイオン源

2018-02-26
*BT1 アーク放電イオン源
NT1 mevvai イオン源

真空アーク遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
USE プラズマ遠心分離機

真空コーティング

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-05-13
プロセス。産物については、VAPOR
DEPOSITED COATINGS を用いよ。
*BT1 表面被覆法
RT スパッタリング
RT 蒸着被覆
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

真空ポンプ

*BT1 ポンプ
*BT1 実験室設備
NT1 クライオポンプ
NT1 スパッタイオンポンプ
NT1 ターボ分子ポンプ
RT ゲッター
RT 圧力領域
RT 真空系統

真空管式太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1 真空型太陽熱集熱器

真空型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1 太陽熱収集器
NT1 真空管式太陽熱集熱器

真空系統

RT 加速器
RT 真空ポンプ
RT 真空計

真空計

1996-07-18
*BT1 圧力計
NT1 クヌーセンゲージ
NT1 ピラニ真空計
NT1 電離ゲージ
 NT2 フィリップス真空計
 NT2 ベアード・アルパート真空計
 NT2 放射線真空計
RT 真空系統

真空紫外線

USE 遠紫外線

真空状態

RT インスタントシ
RT クォーク凝縮
RT グルーオン凝縮
RT 消滅演算子
RT 場の演算子
RT 真空編極
RT 生成演算子

真空蒸着

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-07-18
*BT1 蒸発
RT 気相メッキ
RT 蒸着被覆
RT 真空コーティング
RT 物理気相成長法

真空断熱パネル

2006-05-12
USE 圧力領域 p a
USE 断熱

真空鑄造

UF 連続真空キャスティング
*BT1 鑄造

真空発酵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
5 0 ～ 1 0 0 mmHg で発酵。
*BT1 発酵

真空編極

RT カシミール効果
RT 真空状態
RT 量子電気力学

真空溶解

*BT1 融解

真空溶接

*BT1 溶接
RT 電子ビーム溶接

真空炉

BT1 炉
RT アーク炉
RT 電子ビーム炉

真空 (低)

SEE 圧力領域キロ p a
SEE 圧力領域 p a

真空 (1 ナノ p a 未満)

2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ p a 以下

真空 (1－1 0 0 0 ナノ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域ナノ p a

真空 (1－1 0 0 0 マイクロ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域マイクロ p a

真空 (1－1 0 0 0 ミリ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域ミリ p a

真空 (1－1 0 0 0 p a)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

真空 (7. 5－7. 5 x 1 0 3 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

真空 (7. 5 x 1 0－1 2 トル以下)

2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ p a 以下

真空 (7. 5 x 1 0－1 2－7. 5 x 1 0－9 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域ナノ p a

真空 (7. 5 x 1 0－3－7. 5 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

真空 (7. 5 x 1 0－6－7. 5 x 1 0－3 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域ミリ p a

真空 (7. 5 x 1 0－9－7. 5 x 1 0－6 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域マイクロ p a

真珠岩

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-05-13
同心円状のシェリー構造を有する火山ガ
ラスは、結石で構成されているかのよう
に見え、通常灰色がかっており時には球
晶であり、熱により膨張する際は、特に
コンクリートや石膏で使用する軽量骨
材を形成する。
*BT1 火山岩
RT ガラス
RT 粗面岩
RT 流紋岩

真珠岩 (鉄・炭素合金)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2001-01-23
USE パーライト

真夜中不連続

USE ハラング不連続

神経

BT1 神経系
NT1 坐骨神経
NT1 迷走神経
RT ミエリン
RT 神経組織
RT 生体反射
RT 帯状疱疹

神経学

BT1 医学
RT 神経系疾病

神経系

NT1 自律神経系
 NT2 迷走神経
NT1 神経
 NT2 坐骨神経

NT2 迷走神経
NT1 神経節
NT1 中枢神経系
NT2 脊髄
NT2 脳
NT3 きゅう球（嗅球）
NT3 海馬
NT3 視床
NT3 視床下部
NT3 小脳
NT3 大脳
NT4 大脳皮質
RT 感覚器官
RT 器官
RT 神経系疾病
RT 神経細胞
RT 生体反射
RT 脊髄性小児麻痺
RT 痛み
RT 網膜

神経系疾病

BT1 疾病
NT1 てんかん（癲癇）
NT1 神経膠腫
NT2 星状細胞腫
NT1 脊髄炎
NT2 脊髄性小児麻痺
NT1 帯状疱疹
NT1 脳炎
NT2 狂犬病
RT 感覚器官疾患
RT 神経学
RT 神経系
RT 髄膜炎菌
RT 精神障害

神経細胞

UF ニューロン
UF 軸索
***BT1** 体細胞
RT ミエリン
RT 受容体
RT 神経系
RT 神経組織
RT 生物電気

神経節

BT1 神経系
RT 視床
RT 自律神経系
RT 脊髄

神経組織

***BT1** 動物組織
RT 神経
RT 神経細胞

神経調節物質

INIS: 1984-05-24; *ETDE:* 1981-04-20
***BT1** 自律神経作用薬
NT1 アセチルコリン
NT1 アドレナリン
NT1 アミノ酪酸
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 セロトニン
NT2 ブロテニン
NT1 ドーパ
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン

RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

神経膠芽腫

ETDE: 2002-06-13
USE 神経膠腫

神経膠腫

INIS: 1986-12-18; *ETDE:* 1981-01-12
UF 神経膠芽腫
***BT1** 腫瘍
***BT1** 神経系疾病
NT1 星状細胞腫

秦山炉

INIS: 1997-04-29; *ETDE:* 1986-09-05
1997 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－1 号炉

秦山－1 号炉

1997-04-29
上海近郊、中華人民共和国。1997 年 4 月まで、QINSHAN REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山炉
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

秦山－2 号炉

1997-04-29
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－2－1 号炉

秦山－2－1 号炉

2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで、QINSHAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山－2 号炉
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

秦山－2－2 号炉

2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

秦山－2－3 号炉

2016-11-15
上海近郊、中華人民共和国。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

秦山－2－4 号炉

2016-11-15
上海近郊、中華人民共和国。
***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

秦山－3 号炉

1999-03-23
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－3－1 号炉

秦山－3－1 号炉

2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで、QINSHAN-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山－3 号炉
***BT1** c a n d u 型炉
***BT1** p h w r （加圧重水型）炉

秦山－3－2 号炉

2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。
***BT1** c a n d u 型炉
***BT1** p h w r （加圧重水型）炉

薪

INIS: 1992-04-09; *ETDE:* 1981-01-30
USE 木質燃料

薪炭

INIS: 1992-04-09; *ETDE:* 1981-01-30
USE 木質燃料

薪炭林

INIS: 1993-07-14; *ETDE:* 1981-10-24
種子からよりむしろ主に切り株の若枝や地下の茎から出た枝から育った森林や雑木林。
BT1 森林
RT バイオマス栽培場
RT 森林堆積有機物

薪炉

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1977-06-21
***BT1** まき燃焼器具
BT1 炉
RT 室内暖房

親骨性物質

***BT1** 放射性同位体
RT カルシウム同位体
RT ストロンチウム同位体
RT ラジウム同位体
RT 骨組織
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 放射性核種動態

親水高分子

2000-01-11
***BT1** ゲル
BT1 高分子
RT 遮蔽材
RT 水

親物質

中性子捕獲によって、核分裂性核種に変換可能核種を含有する材料。
BT1 材料
RT 核燃料
RT 核燃料転換
RT 増殖ブランケット

親和性

UF 電子親和性
RT 化学的性質
RT 化学反応
RT 自由エネルギー
RT 電子陰性度

診断

UF 放射線診断（放射性核種）
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT 医学
RT 医学的検査、健康診断
RT 核医学
RT 症状
RT 診断技術
RT 診断利用
RT 標識化合物

RT 放射性医薬品
RT 放射線学

診断技術

NT1 シンチスキャニング
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT1 検死
NT1 光子トランスミッション走査
NT1 光子放出走査
NT2 e c a t (放射型コンピュータ
一体軸断層撮影法) 走査
NT1 心拍動記録法
NT2 放射線心臓計測
NT1 生体検査
NT1 生物医学ラジオグラフィー
NT2 イオノグラフィックイメージン
グ
NT2 骨密度計
NT2 腎撮影
NT2 x線透視法
NT1 断層撮影法
NT2 コンピュータ断層撮影法
NT3 光子コンピュータ断層撮影法
NT3 放射型コンピュータ断層撮影
法
NT4 単光子放射型コンピュータ断
層撮影法
NT4 陽電子コンピュータ断層撮影
法
NT4 e c a t (放射型コンピュ
ーター一体軸断層撮影法) 走査
NT3 陽子コンピュータ断層撮影法
NT3 c a t 走査
NT2 コンプトン散乱断層 x線撮影
NT2 斜入射線断層 x線撮影
NT1 超音波検査法
NT1 脳波
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
NT1 n m r イメージング
RT オートラジオグラフィ
RT トレーサ技術
RT 医学
RT 核医学
RT 血しょうクリアランス
RT 心電図
RT 診断
RT 診断利用
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 放射線学
RT x線装置

診断利用

INIS: 1993-07-21; ETDE: 1978-08-07
医療用途。
BT1 利用
RT 医学
RT 診断
RT 診断技術
RT 臨床治験

診断 (プラズマ)

INIS: 1998-10-28; ETDE: 1998-12-18
USE プラズマ診断

身体

1999-04-06
1999 年 4 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 体

身体運動

UF 身体努力
UF 水泳
RT 筋肉
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的疲労

身体努力

USE 身体運動

身体負荷量

RT 汚染
RT 最大許容身体負荷量
RT 生物学的半減期
RT 放射性核種動態
RT 放射能
RT 放射能汚染
RT i c r p クリティカル・グループ

進化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
簡単なものから複雑なものに、発展して
いくプロセス。
NT1 銀河の進化
NT1 恒星進化
NT2 星降着
NT2 r 過程
NT2 s 過程
NT1 数理開法
NT1 生物進化
NT1 太陽系進化

進行中の建築工事

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14
USE c w i p (進行中の建築工事)

進行波

UF 波 (進行)
RT 機械振動
RT 定在波
RT 電磁放射線
RT 導波管
RT 波動伝播

進行波管

*BT1 マイクロ波電子管
RT 高周波系

針鎮痛

2003-06-05
BT1 医学

針鉄鉱

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1984-02-10
*BT1 酸化鉱物
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉄

震央

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-25
震源の真上の地表点。
RT 地震

震源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
地震の発生源とそれに伴う弾性波の起源
である地球の内側の点。1997 年 2 月まで
E T D E の有効なディスクリプタであっ
た。
USE 起源
USE 地震

震源地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
地震の地下の源。地震のエネルギーが集
中していると想定される地下領域の中心
。
RT 地震

震動事象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1976-12-16
NT1 地震
NT2 微小地震
RT 核爆発
RT 岩ハネ
RT 耐震効果
RT 地震波
RT 地動
RT 津波
RT 爆発

人々

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
USE 人口

人間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
USE 人口

人間・技術・組織モデル

2013-04-29
USE m t o (人間・技術・組織) モデ
ル

人間工学

INIS: 1995-01-23; ETDE: 1982-06-07
人間が利用する装置やシステムの設計に
、人間の心身の特性に関する情報の応用
する。
UF エルゴノミクス
BT1 工学
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 個人
RT 災害
RT 事故
RT 装置 (equipment)
RT 労働条件

人間侵入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1990-09-13
制限区域、施設などへの人々の不正侵入
。BIOINTRUSION を見よ。
UF 侵入 (人間)
UF 潜入 (人の)
SF 侵入
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 原子力施設
RT 柵
RT 入退室管理システム
RT 謀略妨害行為
RT 利益集団

人形石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 リン酸塩鉱物
RT ウランリン酸塩

人血清アルブミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE アルブミン
USE 血清

人口

1980 年 8 月から 1997 年 4 月まで、
DEMOGRAPHY は E T D E の有効なディス
クリプタであった。

UF 人々
UF 人間

UF 人口統計学

BT1 個体群

NT1 原子爆弾生存者

NT1 少数派

NT2 アメリカインディアン

NT2 サーミ人

NT2 スペイン系アメリカ人

NT2 高所得者層

NT2 高齢者

NT2 黒人系アメリカ人

NT2 障害者

NT2 低所得者層

NT2 東洋系アメリカ人

NT1 先住民

NT2 アメリカインディアン

NT2 エスキモー族

NT2 サーミ人

NT1 都市人口

NT1 農村人口

RT コミュニティ

RT ヒト

RT 疫学

RT 家庭部門

RT 患者

RT 個人

RT 個体群動態

RT 公共医療

RT 公衆衛生

RT 社会学

RT 住民移住

RT 新興都市

RT 人類学

RT 地域分析

RT 搭乗者

RT 民間防衛

RT 利益集団

RT c u e x (蓄積被爆計数)

RT i c r p クリティカル・グループ

人口統計学

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-08-12
社会的、民族的、経済的要因の中で、出
生率、死亡率、人口移動、年齢、性別に
関連した人口の統計的研究。

USE 人口

人口密度

UF 密度 (人口)

RT 個体群

RT 個体群動態

人工器官

1995-11-15

BT1 医療品

NT1 人工心臓

RT 外科器具

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工臓器

人工採油法

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1977-05-07
通常、井戸から流体を強制的に組み上げ
るために岩や砂の形成にガスまたは泡を
注入することにより、地下油田から石油
を組み上げる任意の方法。

NT1 ガスリフト

RT 油井

人工心臓

*BT1 人工器官

BT1 人工臓器

RT 血液循環

RT 原子力電池

RT 心臓

RT 心臓ペースメーカー

人工腎臓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。

USE 人工臓器

USE 腎臓

人工臓器

1995-11-15

1977 年 6 月から 1996 年 3 月まで、
MECHANICAL KIDNEY は E T D E の有効
なディスクリプタであった。

UF 人工腎臓

NT1 人工心臓

RT 器官

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工器官

RT 生物学

人工知能

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1984-02-10
コンピュータによるシンボリック推論の
概念や手法と、推論を行う際に使用する
知識の象徴的な表現に関するコンピュー
タ科学のサブフィールド。

RT エキスパートシステム

RT コンピュータ

RT ニューラルネットワーク

RT プログラミング

RT 知識ベース

RT l i s p (リスト処理プログラム
)

人工放射性帯

BT1 放射線帯

RT 核爆発

人事管理

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-23

UF 消息把握 (人的)

SF 縁故採用

SF 説明責任

SF 病気休暇

BT1 管理

人種グループ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE 少数派

人体組織

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1996-04-02

USE 動物組織

人的資源

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1976-01-23
1996 年 5 月まで、PERSONNEL がこの概
念を表現するために使用された。

SF 労働

RT 訓練

RT 個人

RT 雇用

RT 職業

人類学

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1976-05-13
人類の生物学的、文化的、地理的、歴史
的側面の相互関連研究。

RT ヒト

RT 社会学

RT 人口

刃状転位

*BT1 転位

塵肺症

UF けい肺症 (硅肺症)

UF 炭塵肺病

*BT1 呼吸 (器) 系疾患

NT1 ベリリウム中毒症

RT 職業病

RT 肺

RT 粉じん

腎クリアランス

UF クリアランス (腎)

*BT1 排出

RT 糸球体

RT 新陳代謝

RT 腎撮影

RT 腎臓

RT 尿細管

腎炎

*BT1 泌尿生殖器系疾患

RT 腎臓

腎硬化症

*BT1 血管疾患

*BT1 泌尿生殖器系疾患

RT 腎臓

腎撮影

1980-05-14

*BT1 生物医学ラジオグラフィー

RT トレーサ技術

RT 腎クリアランス

RT 腎臓

腎切除術

*BT1 外科

RT 腎臓

腎臓

UF 人工腎臓

UF 腎臓結石

*BT1 器官

NT1 糸球体

NT1 尿細管

RT レニン

RT 結石

RT 血液循環

RT 腎クリアランス

RT 腎炎

RT 腎硬化症

RT	腎撮影
RT	腎切除術
RT	尿
RT	尿毒症
RT	尿路
RT	排出
RT	泌尿生殖器系疾患
RT	利尿薬

腎臓結石

USE	結石
USE	腎臓

迅速水素化熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
熱された水素を用いて反応温度まで直接加熱した後急速に冷却することにより、石炭やバイオマスを液体及び気体の炭化水素に変換する方法。
*BT1 バイロリシス
*BT1 石炭ガス化
*BT1 石炭液化
RT 水素化

靱性 (破壊)

USE	破壊特性

酢酸

*BT1	モノカルボン酸
RT	アセトアミド
RT	アセトニトリル
RT	アセトリシス

酢酸アルデヒド

USE	アセトアルデヒド

酢酸イソアミル

1996-10-23
1997 年3 月まで、ISOPENTYL ACETATE がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 酢酸エステル

酢酸エステル

1996-10-23
1997 年3 月まで、isopentyl acetate はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF イソペンチル酢酸塩
UF 酢酸イソアミル
UF 酢酸ペンチル
*BT1 カルボン酸エステル
NT1 ポリ酢酸ビニル
NT1 酢酸ビニル
NT1 酢酸メチル
RT 酢酸塩

酢酸ビニル

2005-02-22
*BT1 酢酸エステル
RT ビニル単量体

酢酸ペンチル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 酢酸エステル

酢酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
*BT1 酢酸エステル

酢酸塩

BT1	カルボン酸塩
RT	酢酸エステル

図書館

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1975-11-28
RT データ編集
RT 核データ収集
RT 建物
RT 公共建築物
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 文教施設

図表

USE	ダイアグラム

吹き飛ばし

2000-04-12
バーナーから炎の分離。短時間で高エネルギー吸収時に試料から吐出される固体、液体、蒸気のどれかである材料。
RT バーナー
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 火炎伝播
RT 蒸発

垂れ幕

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE カーテン

垂直企業結合

INIS: 1999-09-13; ETDE: 1978-04-27
RT 競争
RT 石油産業

垂直軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1976-02-19
*BT1 風力タービン
NT1 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT1 トルネード型垂直軸風力タービン
RT サボニウス回転子
RT ダリウス風車
RT マダラスローター

垂直分割

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-09-19
生産、精製、マーケティングの要素への(エネルギー) 会社の必要な分割。
RT 規則
RT 競争
RT 石油産業

推進

NT1 イオン推進
NT1 太陽電気推進
RT イオン反動推進エンジン
RT 姿勢制御ロケット
RT 推進系
RT 推進用原子炉
RT 輸送

推進系

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-10-24
RT イオン反動推進エンジン
RT ミサイル
RT ロケット
RT 航空機
RT 姿勢制御ロケット
RT 車両
RT 推進
RT 推進用原子炉

推進剤

2000-04-12
1997 年3 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 燃料
SEE 爆薬

推進用原子炉

SF 710 炉
*BT1 動力炉
NT1 トリー2 a 炉
NT1 トリー2 c 炉
NT1 宇宙船推進用原子炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-t n t 炉
NT2 パイボスー1 a 炉
NT2 パイボスー1 b 炉
NT2 パイボスー2 a 炉
NT2 ピーウィー1 号炉
NT2 ピーウィー2 号炉
NT2 ピーウィー3 号炉
NT2 ピーウィー4 号炉
NT2 ローバー炉
NT2 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
NT2 n r x - a 1 炉
NT2 n r x - a 2 炉
NT2 n r x - a 3 炉
NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
NT2 n r x - a 5 炉
NT2 n r x - a 6 炉
NT2 n r x - a 7 炉
NT2 t w m r 炉
NT2 x e - 2 号炉
NT1 航空機推進用原子炉
NT2 x m a - 1 号炉
NT1 船舶推進用原子炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 シビーリ炉
NT2 むつ炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 e f d r - 5 0 炉
NT1 x e プライム炉
RT 推進
RT 推進系
RT z p r - 9 号炉 (a n l)

水

1996-06-19
UF 酸素水素化物
UF 水減速
UF 水酸化水素
UF 水冷却剤
BT1 酸素化合物
BT1 水素化合物
NT1 飲料水
NT1 雨水
NT2 林内雨
NT1 海水
NT1 給水
NT1 酸化トリチウム
NT1 重水
NT1 淡水
NT1 地下水
NT2 間隙水
NT2 岩漿水
NT1 熱水
NT1 廃水

NT2 シェールタール水
RT トータルフローシステム
RT ヒドロゲル
RT ヒドロニウム基
RT 雲
RT 液体廃棄物
RT 温泉学
RT 環境物質
RT 減速材
RT 降水阻止
RT 再結合器
RT 湿気
RT 蒸気
RT 親水高分子
RT 水化学
RT 水圏
RT 水資源
RT 水浸入
RT 水溶液
RT 水利権
RT 水和物
RT 石灰添加
RT 洗い流し
RT 脱塩装置
RT 地表水
RT 電磁フィルタ
RT 軟氷
RT 氷
RT 氷河
RT 無水物
RT 用水量
RT 冷却
RT 冷却材

水トリウム石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

水の浸入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
USE 水浸入

水ブレーキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
水自給システムで回転ブレードまたは往復ブレードの使用により機械的エネルギーを熱エネルギーに変換するための装置。固定ピッチの風力タービン過速度突風の予防。
*BT1 ブレーキ
RT エネルギー変換
RT 風力タービン

水ボイラーに関する力学的実験

1993-11-09
USE k e w b 炉

水ポンプ

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ポンプ
NT1 太陽熱駆動水ポンプ

水圧ラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
USE ポンプ

水圧管

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-03-11
*BT1 パイプ
RT 水理学
RT 水力タービン

RT 水力発電所
RT 流量調整弁

水圧破碎法

1975-12-09
油圧による深い岩層の破碎、多くの場合、放射性廃棄物の堆積のための。
BT1 破碎法
RT 坑井刺激法
RT 水圧破壊
RT 切断
RT 破壊
RT 廃棄物処分
RT 流体圧入法

水圧破壊

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1980-07-09
*BT1 破壊
RT 亀裂
RT 高温岩体システム
RT 水圧破碎法
RT 切断

水位降下

1992-04-08
意図的な排水による貯水池内の水面の低下。
RT ポンピング
RT 地下水
RT 貯留流体

水井戸

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-01-30
1994 年6 月まで、WELLS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 井戸
RT 水資源
RT 水道

水泳

USE 身体運動

水化学

1975-09-26
UF 化学（水）
UF 冷却水化学処理
BT1 化学
NT1 酸中和容量
RT 化学組成
RT 化学分析
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水
RT 水冷却型原子炉
RT 腐食デntenティング
RT 油性ガス
RT 冷却材

水界生態系

UF 河口域生態系
UF 海洋生態系
UF 汽水生態系
UF 淡水生態系
BT1 生態系
NT1 湿地帯
NT2 スワンプ
NT2 水草帯
RT ガマ
RT カワウソ
RT 化学的酸素要求量
RT 水圏

RT 水生生物
RT 生化学的酸素要求量
RT 底生生物
RT 富栄養化
RT 陸水学
RT 両生類
RT 輪虫綱

水管壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
BT1 壁
RT 顕熱蓄熱方式

水均質炉

*BT1 液体均質炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 ギドラ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 a i - l - 7 7 炉
NT1 b e r - 2 号炉
NT1 b y u l - 7 7 炉
NT1 c e s n e f （エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 d r - 1 号炉
NT1 f r f 炉
NT1 h r e - 2 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 k e w b 炉
NT1 k s t r 炉
NT1 n c s c r - 1 号炉
NT1 p r n c - l - 7 7 炉
NT1 s u p o 炉
NT1 w r r r 炉

水銀

*BT1 金属元素

水銀 171

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 172

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 173

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 174

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 175

- 1983-09-01
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 水銀同位体
 - *BT1 中重核

水銀 176

- 1983-09-01
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 水銀同位体
 - *BT1 中重核

水銀 177

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 水銀同位体
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 178

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 179

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 180

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 181

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 182

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 183

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 184

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 185

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 186

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 187

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 188

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 189

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 190

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 191

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 192

- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 193

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

水銀 193 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-05-18
- BT1 ターゲット

水銀 194

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

水銀 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 196

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 196 ターゲット

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- BT1 ターゲット

水銀 197

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 198

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 198 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

水銀 199

- *BT1 安定同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 199 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 200

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 200 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 201

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 201 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 202

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 202 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 203

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 205

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

水銀 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 209

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 210

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 211

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 212

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀イオン

- *BT1 イオン

水銀化合物

1997-06-17
NT1 セレン化水銀
NT1 テルル化水銀
NT1 ハロゲン化水銀
NT2 フッ化水銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 塩化水銀
NT2 臭化水銀
NT1 過塩素酸水銀
NT1 酸化水銀
NT1 硝酸水銀
NT1 水素化水銀
NT1 炭化水銀
NT1 硫化水銀
NT1 硫酸水銀
RT 有機水銀剤

水銀基合金

- *BT1 水銀合金

水銀合金

1 %以上の水銀 (Hg) を含む合金。
UF アマルガム
BT1 合金
NT1 水銀基合金
NT1 水銀添加合金

水銀添加合金

1 %未満の水銀 (Hg) を含む合金はこ
こに含まれる。
*BT1 水銀合金

水銀同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 196
NT1 水銀 197
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 203
NT1 水銀 204
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 水銀 207
NT1 水銀 208
NT1 水銀 209
NT1 水銀 210
NT1 水銀 211
NT1 水銀 212

水銀複合物

- BT1 複合体

水銀冷却炉

- *BT1 液体金属冷却炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 s b r - 2 号炉

水撃作用

- RT 衝撃
- RT 衝撃波
- RT 水理学

水圏

- RT 環境
- RT 水
- RT 水界生態系
- RT 大気降水物
- RT 地表水
- RT 氷河
- RT 氷雪圏
- RT 陸水学

水減速

- USE 水

水減速有機材冷却炉

USE l w o r 型炉

水減速炉

UF 軽水減速炉

UF b r - 3 - v n 号炉

BT1 原子炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスプール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉

NT2 a e g - p r - 1 0 号炉

NT2 a r b i 炉

NT2 l f r 炉

NT2 r a - 1 号炉

NT2 r b - 2 号炉

NT2 r i e n - 1 号炉

NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉

NT2 u f t r 炉

NT2 u r r 炉

NT2 v p i - u t r - 1 0 炉

NT1 アンナ炉

NT1 エヴァ炉

NT1 オシリス炉

NT1 カミニ炉

NT1 サファリ-1号炉

NT1 トリガ型原子炉

NT2 カルティニー p p n y 炉

NT2 ガルフ・トリガマーク3型炉

NT2 コーネル・トリガマーク2型炉

NT2 コロラド・トリガマーク3型炉

NT2 ダウ・トリガマーク1型炉

NT2 トリガ型テキサス炉

NT2 トリガ型ブラジル炉

NT2 トリガ型ベテラン炉

NT2 トリガー1型アリゾナ炉

NT2 トリガー1型カリフォルニア炉

NT2 トリガー1型ハイデルベルグ炉

NT2 トリガー1型ハノーバー炉

NT2 トリガー1型ハンフォード炉

NT2 トリガー1型ミシガン炉

NT2 トリガー2型イリノイ炉

NT2 トリガー2型ウィーン炉

NT2 トリガー2型カンザス炉

NT2 トリガー2型ソウル炉

NT2 トリガー2型ダラト炉

NT2 トリガー2型バヴィア炉

NT2 トリガー2型バングラデシュ炉

NT2 トリガー2型バンドン炉

NT2 トリガー2型ビテシュチ炉

NT2 トリガー2型ビテシュ・ss・core 炉

NT2 トリガー2型マインツ炉

NT2 トリガー2型リュブリャナ炉

NT2 トリガー2型ローマ炉

NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉

NT2 トリガー2型立教大学炉

NT2 トリガー2型炉

NT2 トリガー3型サラサール炉

NT2 トリガー3型ソウル炉

NT2 トリガー3型ミュンヘン炉

NT2 トリガー3型ラ・ホイヤ炉

NT2 トリコ炉

NT2 a f r r i 炉

NT2 a t p r 炉

NT2 f i r - 1 号炉

NT2 f r f - 2 号炉

NT2 f r n 炉

NT2 l o p r a 炉

NT2 m a - r 1 炉

NT2 n s c r 炉

NT2 o s t r 炉

NT2 p r p r 炉

NT2 p s t r 炉

NT2 r t p 炉

NT2 t r i c o i i 炉

NT2 u c b r r 炉

NT2 u w n r 炉

NT2 w s u r 炉

NT1 ブルニマー3号炉

NT1 ブール型原子炉

NT2 アガタ炉

NT2 アストラ炉

NT2 アブサラ炉

NT2 アボガドロ s - 1 号炉

NT2 イアン- r 1 号炉

NT2 イシス炉

NT2 オパール炉

NT2 カブリ炉

NT2 ガルフ・トリガマーク3型炉

NT2 クロッカス炉

NT2 コンゾート-2号炉

NT2 ジュール・ホロビッツ炉

NT2 シロエツト炉

NT2 シロエツト炉

NT2 スヴィエルク r - 2 号炉

NT2 スカラベ炉

NT2 スローポーク型炉

NT3 スローポーク r m c 炉

NT3 スローポーク s r c 炉

NT3 スローポーク・アルバータ炉

NT3 スローポーク・オタワ炉

NT3 スローポーク・ダルジー炉

NT3 スローポーク・トロント炉

NT3 スローポーク・モナ炉

NT3 スローポーク・モントリオール炉

NT3 スローポーク・w n r e 炉

NT2 デモクリトス炉

NT2 トリトン炉

NT2 パルサー・バッファロー炉

NT2 パルサー・ローリー炉

NT2 バーン炉

NT2 フーバス炉

NT2 ヘラルド炉

NT2 ホラティウス炉

NT2 マーリン炉

NT2 マリア炉

NT2 マリーラ炉

NT2 ミネルヴェ炉

NT2 メルジーネ-1号炉

NT2 ラナ炉

NT2 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉

NT2 リド炉

NT2 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉

NT2 東芝原子炉 (t t r - 1)

NT2 a r m f - 1 号炉

NT2 a t r c 炉

NT2 b a w t r 炉

NT2 b e r - 2 号炉

NT2 b r r 炉

NT2 b s r - 1 号炉

NT2 b s r - 2 号炉

NT2 c a r r 炉

NT2 c m r r 炉

NT2 c p - 6 号炉

NT2 d r - 2 号炉

NT2 e t r c 炉

NT2 e t r r - 2 号炉

NT2 f m r b 炉

NT2 f n r 炉

NT2 f r g - 1 号炉

NT2 f r g - 2 号炉

NT2 f r j - 1 号炉

NT2 f r m 炉

NT2 f r m - i i 炉

NT2 f r n 炉

NT2 g a シオアベッシー, 炉

NT2 g t r 炉

NT2 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉

NT2 h o r 炉

NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

NT2 i e a r - 1 号炉

NT2 i h n i - 1 炉

NT2 i r - 1 0 0 炉

NT2 i r l 炉

NT2 i r r - 1 号炉

NT2 i r t 炉

NT2 i r t - ソフィア炉

NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉

NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉

NT2 i r t - c 炉

NT2 i r t - d p r k 炉

NT2 i r t - f 炉

NT2 i v v - 2 m 炉

NT2 i v v - 7 炉

NT2 j e n 炉

NT2 j e n - 1 号炉

NT2 j e n - 2 号炉

NT2 j r r - 3 号改造炉

NT2 j r r - 4 号炉

NT2 j r t r 炉

NT2 k u r (京都大学研究用原子) 炉

NT2 l p r 炉

NT2 l p t r 炉

NT2 l r - 0 炉

NT2 l t i r 炉

NT2 m n r 炉

NT2 n s c r 炉

NT2 n u r 炉

NT2 o s u r 炉

NT2 p a r r - 1 号炉

NT2 p i k 物理モデル炉

NT2 p r p r 炉

NT2 p r r - 1 号炉

NT2 p s t r 炉

NT2 p t r 炉

NT2 p u r - 1 号炉

NT2 r 2 - 0 号炉

NT2 r a - 1 0 号炉

NT2 r a - 6 号炉

NT2 r a - 8 号炉

NT2 r b m 炉

NT2 r i n s c 炉

NT2 r i t m o 炉

NT2 r p - 1 0 号炉

NT2	r t s - 1 号炉	NT2	オルキルトー 1 号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT2	r v - 1 号炉	NT2	オルキルトー 2 号炉	NT2	フンボルト湾炉
NT2	s a p h i r 炉	NT2	カール vak 炉	NT2	ペイリー 1 号炉
NT2	s p e r t - 4 号炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリー 1 号炉
NT2	s p r i a e 炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリー 2 号炉
NT2	s p r r - 3 0 0 炉	NT2	ガローニャ炉	NT2	ベル炉
NT2	s t e k 炉	NT2	クーバー炉	NT2	ホープクリーク 1 号炉
NT2	s t i r 炉	NT2	グラーベン-1 号炉	NT2	ホープクリーク 2 号炉
NT2	t h e t i s 炉	NT2	グラーベン-2 号炉	NT2	ボルサ・チカー 1 号炉
NT2	t h o r 炉	NT2	グラント・ガルフ 1 号炉	NT2	ボルサ・チカー 2 号炉
NT2	t r - 1 号炉	NT2	グラント・ガルフ 2 号炉	NT2	ボナス炉
NT2	t r - 2 号炉	NT2	クリュメル炉	NT2	ミュレレベルグ炉
NT2	t r r - 1 号炉	NT2	クリントン 1 号炉	NT2	ミルストン 1 号炉
NT2	t z 1 炉	NT2	クリントン 2 号炉	NT2	メンドシノ 1 号炉
NT2	t z 2 炉	NT2	クワッド・シティーズ 1 号炉	NT2	メンドシノ 2 号炉
NT2	u k n r 炉	NT2	クワッド・シティーズ 2 号炉	NT2	モンタギュー 1 号炉
NT2	u m n e - 1 号炉	NT2	グンドレミンゲン 2 号炉	NT2	モンタギュー 2 号炉
NT2	u m r r 炉	NT2	グンドレミンゲン 3 号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉
NT2	u t r r 炉	NT2	コフレンテス炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉
NT2	u v a r 炉	NT2	サスケハナ 1 号炉	NT2	モンティセロ炉
NT2	u w n r 炉	NT2	サスケハナ 2 号炉	NT2	ライブシュタット炉
NT2	v r - 1 号炉	NT2	ショーハム炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
NT2	w p i r 炉	NT2	ジンマー 1 号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
NT2	w s u r 炉	NT2	ジンマー 2 号炉	NT2	ラサール 1 号炉
NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)	NT2	スカジット 1 号炉	NT2	ラサール 2 号炉
NT1	ペギー炉	NT2	スカジット 2 号炉	NT2	リバーベンド 1 号炉
NT1	ペリーマン 1 号炉	NT2	ダグラスポイント 1 号炉	NT2	リバーベンド 2 号炉
NT1	ペリーマン 2 号炉	NT2	ダグラスポイント 2 号炉	NT2	リメリック 1 号炉
NT1	ボロネジャ st-500 炉	NT2	タラプルー 1 号炉	NT2	リメリック 2 号炉
NT1	ボーラックス 1 号炉	NT2	タラプルー 2 号炉	NT2	リングハルス 1 号炉
NT1	ボーラックス 2 号炉	NT2	ツルナーフェルト炉	NT2	リンゲン kwl 炉
NT1	ボーラックス 3 号炉	NT2	デュアン・アーノルド 1 号炉	NT2	金山 1 号炉
NT1	ボーラックス 4 号炉	NT2	ドレスデン 1 号炉	NT2	金山 2 号炉
NT1	ボーラックス 5 号炉	NT2	ドレスデン 2 号炉	NT2	国聖 1 号炉
NT1	ミール炉	NT2	ドレスデン 3 号炉	NT2	国聖 2 号炉
NT1	メーブル型炉	NT2	ドーデバルト炉	NT2	志賀原子力 1 号機
NT1	メーブル炉	NT2	ナインマイルポイント 1 号炉	NT2	志賀原子力 2 号機
NT1	ヤヌス炉	NT2	ナインマイルポイント 2 号炉	NT2	女川原子力 1 号機
NT1	ユノ炉	NT2	ハーツビル 1 号炉	NT2	女川原子力 2 号機
NT1	核燃焼炉	NT2	ハーツビル 2 号炉	NT2	女川原子力 3 号機
NT1	軽水冷却増殖型炉	NT2	ハーツビル 3 号炉	NT2	女川原子力 4 号機
NT1	水均質炉	NT2	ハーツビル 4 号炉	NT2	島根原子力 1 号機
NT2	アーガス炉	NT2	バスファインダー炉	NT2	島根原子力 2 号機
NT2	ギドラ炉	NT2	ハッチ 1 号炉	NT2	島根原子力 3 号機
NT2	ネバダ大学炉	NT2	ハッチ 2 号炉	NT2	東海第二 2 号機
NT2	a i - l - 7 7 炉	NT2	バーセベック 1 号炉	NT2	東通 1 号炉
NT2	b e r - 2 号炉	NT2	バーセベック 2 号炉	NT2	敦賀 1 号機
NT2	b y u - l - 7 7 炉	NT2	バートン 1 号炉	NT2	柏崎刈羽原子力 1 号機
NT2	c e s n e f (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT2	バートン 2 号炉	NT2	柏崎刈羽原子力 2 号機
NT2	d r - 1 号炉	NT2	バートン 3 号炉	NT2	柏崎刈羽原子力 3 号機
NT2	f r f 炉	NT2	バートン 4 号炉	NT2	柏崎刈羽原子力 4 号機
NT2	h r e - 2 炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉	NT2	柏崎刈羽原子力 5 号機
NT2	j r r - 1 号炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT2	柏崎刈羽原子力 6 号機
NT2	k e w b 炉	NT2	ビルグリム 1 号炉	NT2	柏崎刈羽原子力 7 号機
NT2	k s t r 炉	NT2	ビーチ・ボトム 2 号炉	NT2	浜岡原子力 1 号機
NT2	n c s c r - 1 号炉	NT2	ビーチ・ボトム 3 号炉	NT2	浜岡原子力 2 号機
NT2	p r n c - l - 7 7 炉	NT2	フィッツパトリック炉	NT2	浜岡原子力 3 号機
NT2	s u p o 炉	NT2	フィップスベント 1 号炉	NT2	浜岡原子力 4 号機
NT2	w r r r 炉	NT2	フィップスベント 2 号炉	NT2	浜岡原子力 5 号機
NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フィリップスブルグ 1 号炉	NT2	福島第一原子力 1 号機
NT2	アレククリーク 1 号炉	NT2	フォルスマルク 1 号炉	NT2	福島第一原子力 2 号機
NT2	アレククリーク 2 号炉	NT2	フォルスマルク 2 号炉	NT2	福島第一原子力 3 号機
NT2	イザール 1 号炉	NT2	フォルスマルク 3 号炉	NT2	福島第一原子力 4 号機
NT2	ヴァーブランク 1 号炉	NT2	ブラウンフェリー 1 号炉	NT2	福島第一原子力 5 号機
NT2	ヴァーブランク 2 号炉	NT2	ブラウンフェリー 2 号炉	NT2	福島第一原子力 6 号機
NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラウンフェリー 3 号炉	NT2	福島第二原子力 1 号機
NT2	エンリコ・フェルミー 2 号炉	NT2	ブラックフォックス 1 号炉	NT2	福島第二原子力 2 号機
NT2	オイスター・クリーク 1 号炉	NT2	ブラックフォックス 2 号炉	NT2	福島第二原子力 3 号機
		NT2	ブランズウィック 1 号炉	NT2	福島第二原子力 4 号機
		NT2	ブランズウィック 2 号炉		

NT2 龍門-1号炉
 NT2 龍門-2号炉
 NT2 e b w r 炉
 NT2 e n e l - 4号炉
 NT2 e r r 炉
 NT2 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT2 h d r 炉
 NT2 j p d r (動力試験炉) 改造炉
 NT2 j p d r (動力試験) 炉
 NT2 l a c b w r 炉
 NT2 o k g - 1号炉
 NT2 o k g - 2号炉
 NT2 o k g - 3号炉
 NT2 r w e - バイエルンヴェルク炉
 NT2 s l - 1号炉
 NT2 v b w r 炉
 NT2 v k - 50 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉
 NT1 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
 NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
 NT1 a s t r 炉
 NT1 a t r 炉
 NT1 a t s r 炉
 NT1 b r - 0 2号炉
 NT1 b r - 2号炉
 NT1 d e l p h i 炉
 NT1 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
 NT1 e s a d a - v e s r 炉
 NT1 e t r (工学試験) 炉
 NT1 e v s r 炉
 NT1 e w g - 1号炉
 NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
 NT1 g e t r 炉
 NT1 h c l w r 型炉
 NT1 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
 NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
 NT1 h f r (高中性子束) 炉
 NT1 i g r 炉
 NT1 j m t r (材料試験) 炉
 NT1 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
 NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
 NT1 l i t r 炉
 NT1 l w o r 型炉
 NT1 m l - 1号炉
 NT1 m n s r 型炉
 NT2 ガーラー-1号炉
 NT2 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
 NT2 m n s r - c i a e (北京) 炉
 NT2 m n s r - s d (山東) 炉
 NT2 m n s r - s h (上海) 炉
 NT2 m n s r - s z (深埡) 炉
 NT2 n i r r - 1号炉
 NT2 p a r r - 2号炉
 NT2 s r r - 1号炉
 NT1 m r r 炉
 NT1 m t r (材料試験) 炉
 NT1 m u r r 炉
 NT1 n e t r 炉
 NT1 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
 NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉

NT1 n t r 炉
 NT1 o r r 炉
 NT1 o w r 炉
 NT1 p b r 炉
 NT1 p w r (加圧水型原子) 炉
 NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉
 NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉
 NT2 アギーレ炉
 NT2 アスコ-1号炉
 NT2 アスコ-2号炉
 NT2 アトランティック-1号炉
 NT2 アトランティック-2号炉
 NT2 アルビン・w・ヴォーグル-1号炉
 NT2 アルビン・w・ヴォーグル-2号炉
 NT2 アルビン・w・ヴォーグル-3号炉
 NT2 アルビン・w・ヴォーグル-4号炉
 NT2 アルマラス-1号炉
 NT2 アルマラス-2号炉
 NT2 アングラ-1号炉
 NT2 アングラ-2号炉
 NT2 アングラ-3号炉
 NT2 イエロークリーク-1号炉
 NT2 イエロークリーク-2号炉
 NT2 イザール-2号炉
 NT2 イラン-1号炉
 NT2 イラン-2号炉
 NT2 インディアン・ポイント-1号炉
 NT2 インディアン・ポイント-2号炉
 NT2 インディアン・ポイント-3号炉
 NT2 ウェスティングハウス社標準炉
 NT2 ウォーターフォード-3号炉
 NT2 ウォーターフォード-4号炉
 NT2 ウルフ・クリーク-1号炉
 NT2 ウンターバーザー炉
 NT2 エムスラント炉
 NT2 エリー湖-1号炉
 NT2 エリー湖-2号炉
 NT2 オクテムベリヤン-2号炉
 NT2 オコニー-1号炉
 NT2 オコニー-2号炉
 NT2 オコニー-3号炉
 NT2 オットー・ハーゲン炉
 NT2 オブリッヒハイム炉
 NT2 オルキルオート-3号炉
 NT2 カットノン-1号炉
 NT2 カットノン-2号炉
 NT2 カットノン-3号炉
 NT2 カットノン-4号炉
 NT2 カトパー-1号炉
 NT2 カトパー-2号炉
 NT2 カルバートクリフス-1号炉
 NT2 カルバートクリフス-2号炉
 NT2 カルフーン-1号炉
 NT2 カルフーン-2号炉
 NT2 キウオーニ炉
 NT2 キャラウェイ-1号炉
 NT2 キャラウェイ-2号炉
 NT2 クアニカシー-1号炉
 NT2 クアニカシー-2号炉
 NT2 クック-1号炉
 NT2 クック-2号炉

NT2 クバーグ-1号炉
 NT2 クバーグ-2号炉
 NT2 グラフェンラインフェルト炉
 NT2 グラブリース-1号炉
 NT2 グラブリース-2号炉
 NT2 グラブリース-3号炉
 NT2 グラブリース-4号炉
 NT2 グラブリース-5号炉
 NT2 グラブリース-6号炉
 NT2 グリーンウッド-2号炉
 NT2 グリーンウッド-3号炉
 NT2 グリーンカウンティ-炉
 NT2 クリスタリバー-3号炉
 NT2 クリスタリバー-4号炉
 NT2 クリュアス-1号炉
 NT2 クリュアス-2号炉
 NT2 クリュアス-3号炉
 NT2 クリュアス-4号炉
 NT2 クルスコ炉
 NT2 グローンデ炉
 NT2 ゲスゲン炉
 NT2 コネチカット・ヤンキー炉
 NT2 コマンチェ・ピーク-1号炉
 NT2 コマンチェ・ピーク-2号炉
 NT2 ゴルフエッシュ-1号炉
 NT2 ゴルフエッシュ-2号炉
 NT2 ギイオン-1号炉
 NT2 ギイオン-2号炉
 NT2 サイズウェル-b 炉
 NT2 サウス・テキサス-1号炉
 NT2 サウス・テキサス-2号炉
 NT2 サックストン炉
 NT2 サバンナ炉
 NT2 サマー-1号炉
 NT2 サリー-1号炉
 NT2 サリー-2号炉
 NT2 サリー-3号炉
 NT2 サリー-4号炉
 NT2 サンタルバン-1号炉
 NT2 サンタルバン-2号炉
 NT2 サン・オノフレ-1号炉
 NT2 サン・オノフレ-2号炉
 NT2 サン・オノフレ-3号炉
 NT2 サン・デザート-1号炉
 NT2 サン・デザート-2号炉
 NT2 サン・ローラン-b 1号炉
 NT2 サン・ローラン-b 2号炉
 NT2 シーブルック-1号炉
 NT2 シーブルック-2号炉
 NT2 ジェームス・ボート-1号炉
 NT2 ジェームス・ボート-2号炉
 NT2 シッピングボート炉
 NT2 シノン-b 2号炉
 NT2 シノン-b 3号炉
 NT2 シノン-b 4号炉
 NT2 シノン-b 1号炉
 NT2 シボー-1号炉
 NT2 シボー-2号炉
 NT2 シュターデ炉
 NT2 ショー-a 号炉
 NT2 ショー-b-1号炉
 NT2 ショー-b-2号炉
 NT2 ジーナ-1号炉
 NT2 スターリング-1号炉
 NT2 スターリング-2号炉
 NT2 スリーマイル・アイランド-1号炉
 NT2 スリーマイル・アイランド-2号炉
 NT2 セーレム-1号炉

NT2 セーレム 2号炉
 NT2 セコイヤ 1号炉
 NT2 セコイヤ 2号炉
 NT2 ソリター 1号炉
 NT2 ターキー・ポイント 3号炉
 NT2 ターキー・ポイント 4号炉
 NT2 タイロン 1号炉
 NT2 タイロン 2号炉
 NT2 ダンピエール 1号炉
 NT2 ダンピエール 2号炉
 NT2 ダンピエール 3号炉
 NT2 ダンピエール 4号炉
 NT2 チアンジュ 炉
 NT2 チアンジュ 2号炉
 NT2 チアンジュ 3号炉
 NT2 チェロキー 1号炉
 NT2 チェロキー 2号炉
 NT2 チェロキー 3号炉
 NT2 チャシューマ 1号炉
 NT2 チャシューマ 2号炉
 NT2 チャシューマ 3号炉
 NT2 ディアプロ・キャニオン 1号炉
 NT2 ディアプロ・キャニオン 2号炉
 NT2 デービス・ベッセ 1号炉
 NT2 デービス・ベッセ 2号炉
 NT2 デービス・ベッセ 3号炉
 NT2 トリカスタン 1号炉
 NT2 トリカスタン 2号炉
 NT2 トリカスタン 3号炉
 NT2 トリカスタン 4号炉
 NT2 トリリョ 1号炉
 NT2 トロージャン 炉
 NT2 ドール 1号炉
 NT2 ドール 2号炉
 NT2 ドール 3号炉
 NT2 ドール 4号炉
 NT2 ネットカー 1号炉
 NT2 ネットカー 2号炉
 NT2 ノイボッツ 1号炉
 NT2 ノイボッツ 2号炉
 NT2 ノージャン 1号炉
 NT2 ノージャン 2号炉
 NT2 ノースアンナ 1号炉
 NT2 ノースアンナ 2号炉
 NT2 ノースアンナ 3号炉
 NT2 ノースアンナ 4号炉
 NT2 ノースコースト 1号炉
 NT2 バイロン 1号炉
 NT2 バイロン 2号炉
 NT2 パット 炉
 NT2 ハムウェントロップ 炉
 NT2 ハリス 1号炉
 NT2 ハリス 2号炉
 NT2 ハリス 3号炉
 NT2 ハリス 4号炉
 NT2 パリセード 1号炉
 NT2 パリュエル 1号炉
 NT2 パリュエル 2号炉
 NT2 パリュエル 3号炉
 NT2 パリュエル 4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 1号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 2号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 3号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 5号炉
 NT2 バンデロス 2号炉
 NT2 ハンビッ 1号炉
 NT2 ハンビッ 2号炉

NT2 ハンビッ 3号炉
 NT2 ハンビッ 4号炉
 NT2 ハンビッ 5号炉
 NT2 ハンビッ 6号炉
 NT2 パンリー 1号炉
 NT2 パンリー 2号炉
 NT2 パンリー 3号炉
 NT2 パーキンス 1号炉
 NT2 パーキンス 2号炉
 NT2 パーキンス 3号炉
 NT2 ビブリス 1号炉
 NT2 ビブリス 2号炉
 NT2 ビブリス 3号炉
 NT2 ビブリス 4号炉
 NT2 ビュジェイ 2号炉
 NT2 ビュジェイ 3号炉
 NT2 ビュジェイ 4号炉
 NT2 ビュジェイ 5号炉
 NT2 ビルグリム 2号炉
 NT2 ビルグリム 3号炉
 NT2 ビーバーバレー 1号炉
 NT2 ビーバーバレー 2号炉
 NT2 ファーリー 1号炉
 NT2 ファーリー 2号炉
 NT2 ファーンウム 1号炉
 NT2 ファーンウム 2号炉
 NT2 フィリップスブルグ 2号炉
 NT2 フェッセンハイム 1号炉
 NT2 フェッセンハイム 2号炉
 NT2 フォークドリバー 1号炉
 NT2 フラマンビル 1号炉
 NT2 フラマンビル 2号炉
 NT2 フラマンビル 3号炉
 NT2 ブルー・ヒルズ 1号炉
 NT2 ブルー・ヒルズ 2号炉
 NT2 ブレードウッド 1号炉
 NT2 ブレードウッド 2号炉
 NT2 ブレリー・アイランド 1号炉
 NT2 ブレリー・アイランド 2号炉
 NT2 ブロックドルフ 炉
 NT2 ヘイブ 1号炉
 NT3 コシュコノング 1号炉
 NT2 ヘイブ 2号炉
 NT3 コシュコノング 2号炉
 NT2 ベツナウ 1号炉
 NT2 ベツナウ 2号炉
 NT2 ペブルスプリングス 1号炉
 NT2 ペブルスプリングス 2号炉
 NT2 ベルビル 1号炉
 NT2 ベルビル 2号炉
 NT2 ベルフォンテ 1号炉
 NT2 ベルフォンテ 2号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 1号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 2号炉
 NT2 ボルセラ 炉
 NT2 マーブル・ヒル 1号炉
 NT2 マーブル・ヒル 2号炉
 NT2 マクガイヤー 1号炉
 NT2 マクガイヤー 2号炉
 NT2 マリブ 1号炉
 NT2 ミッドランド 1号炉
 NT2 ミッドランド 2号炉
 NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ 炉
 NT2 ミルストン 2号炉
 NT2 ミルストン 3号炉
 NT2 むつ 炉
 NT2 メイン・ヤンキー 炉
 NT2 ヤンキーロー 号炉
 NT2 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT2 ランチェ・セコ 1号炉

NT2 リングハルス 2号炉
 NT2 リングハルス 3号炉
 NT2 リングハルス 4号炉
 NT2 ルーシー 1号炉
 NT2 ルーシー 2号炉
 NT2 ルブレイエ 1号炉
 NT2 ルブレイエ 2号炉
 NT2 ルブレイエ 3号炉
 NT2 ルブレイエ 4号炉
 NT2 ルブール 炉
 NT2 レーニン 炉
 NT2 レオニード・ブレジネフ 炉
 NT2 レメルシェン 炉
 NT2 レモニス 1号炉
 NT2 レモニス 2号炉
 NT2 ロシア型加圧水型炉
 NT3 アルメニア 1号炉
 NT3 アルメニア 2号炉
 NT3 カリーニン 1号炉
 NT3 カリーニン 2号炉
 NT3 カリーニン 3号炉
 NT3 カリーニン 4号炉
 NT3 クダシラム 1号炉
 NT3 クダシラム 2号炉
 NT3 グライフスバルト 1号炉
 NT3 グライフスバルト 2号炉
 NT3 グライフスバルト 3号炉
 NT3 グライフスバルト 4号炉
 NT3 グライフスバルト 5号炉
 NT3 グライフスバルト 6号炉
 NT3 ケセロフチェ 1号炉
 NT3 コズロドイ 1号炉
 NT3 コズロドイ 2号炉
 NT3 コズロドイ 3号炉
 NT3 コズロドイ 4号炉
 NT3 コズロドイ 5号炉
 NT3 コズロドイ 6号炉
 NT3 コラー 1号炉
 NT3 コラー 2号炉
 NT3 コラー 3号炉
 NT3 コラー 4号炉
 NT3 ザボロジェ 1号炉
 NT3 ザボロジェ 2号炉
 NT3 ザボロジェ 3号炉
 NT3 ザボロジェ 4号炉
 NT3 ザボロジェ 5号炉
 NT3 ザボロジェ 6号炉
 NT3 シュテンダー 1号炉
 NT3 タータリアン 炉
 NT3 テメリン 1号炉
 NT3 テメリン 2号炉
 NT3 ドコバニ 1号炉
 NT3 ドコバニ 2号炉
 NT3 ドコバニ 3号炉
 NT3 ドコバニ 4号炉
 NT3 ノボボロネジ 1号炉
 NT3 ノボボロネジ 2号炉
 NT3 ノボボロネジ 3号炉
 NT3 ノボボロネジ 4号炉
 NT3 ノボボロネジ 5号炉
 NT3 パクシュ 1号炉
 NT3 パクシュ 2号炉
 NT3 パクシュ 3号炉
 NT3 パクシュ 4号炉
 NT3 バラコボ 1号炉
 NT3 バラコボ 2号炉
 NT3 バラコボ 3号炉
 NT3 バラコボ 4号炉
 NT3 フメリヌイ・ツィクイイ (khmelitskij) 1号炉

NT3 フメリヌイーツィクィイ (khemelnitskij) - 2号炉
NT3 フラグアー 1号炉
NT3 ブラフトヴィツェー 1号炉
NT3 ボフニチェヴ - 1号炉
NT3 ボフニチェヴ - 2号炉
NT3 モホフチェー 1号炉
NT3 モホフチェー 2号炉
NT3 ロストフー 1号炉
NT3 ロストフー 2号炉
NT3 ロストフー 3号炉
NT3 ロビーサー 1号炉
NT3 ロビーサー 2号炉
NT3 ロブノー 1号炉
NT3 ロブノー 2号炉
NT3 ロブノー 3号炉
NT3 ロブノー 4号炉
NT3 ロブノー 5号炉
NT3 田湾 - 1号炉
NT3 田湾 - 2号炉
NT3 南ウクライナー 1号炉
NT3 南ウクライナー 2号炉
NT3 南ウクライナー 3号炉
NT2 ロビンソン - 2号炉
NT2 ワッツバー - 1号炉
NT2 ワッツバー - 2号炉
NT2 伊方 1号機
NT2 伊方 2号機
NT2 伊方 3号機
NT2 蔚珍 (ulchin) - 1号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 2号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 3号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 4号炉
NT2 蔚珍 - 5号炉
NT2 蔚珍 - 6号炉
NT2 玄海原子力 1号炉
NT2 玄海原子力 2号炉
NT2 玄海原子力 3号炉
NT2 玄海原子力 4号炉
NT2 古里 - 1号炉
NT2 古里 - 2号炉
NT2 古里 - 3号炉
NT2 古里 - 4号炉
NT2 紅沿河 - 1号炉
NT2 紅沿河 - 2号炉
NT2 紅沿河 - 3号炉
NT2 紅沿河 - 4号炉
NT2 高浜 1号機
NT2 高浜 2号機
NT2 高浜 3号機
NT2 高浜 4号機
NT2 新月城 - 1号炉
NT2 新古里 - 1号炉
NT2 新古里 - 2号炉
NT2 新古里 - 3号炉
NT2 秦山 - 1号炉
NT2 秦山 - 2 - 1号炉
NT2 秦山 - 2 - 2号炉
NT2 秦山 - 2 - 3号炉
NT2 秦山 - 2 - 4号炉
NT2 川内原子力 1号機
NT2 川内原子力 2号機
NT2 大亜湾 - 1号炉
NT2 大亜湾 - 2号炉
NT2 大飯 1号機
NT2 大飯 2号機
NT2 大飯 3号機
NT2 大飯 4号機
NT2 長江 - 1号炉
NT2 長江 - 2号炉

NT2 敦賀 2号機
NT2 寧徳 - 1号炉
NT2 寧徳 - 2号炉
NT2 寧徳 - 3号炉
NT2 寧徳 - 4号炉
NT2 馬鞍山 - 1号炉
NT2 馬鞍山 - 2号炉
NT2 泊 1号機
NT2 泊 2号機
NT2 泊 3号機
NT2 美浜 1号機
NT2 美浜 2号機
NT2 美浜 3号機
NT2 福清 - 1号炉
NT2 福清 - 2号炉
NT2 福清 - 3号炉
NT2 福清 - 4号炉
NT2 福清 - 5号炉
NT2 福清 - 6号炉
NT2 方家山 - 1号炉
NT2 方家山 - 2号炉
NT2 防城港 - 1号炉
NT2 防城港 - 2号炉
NT2 陽江 - 1号炉
NT2 陽江 - 2号炉
NT2 陽江 - 3号炉
NT2 陽江 - 4号炉
NT2 嶺澳 - 1号炉
NT2 嶺澳 - 2号炉
NT2 嶺澳 - 3号炉
NT2 嶺澳 - 4号炉
NT2 basf - 1号炉
NT2 basf - 2号炉
NT2 br - 3号炉
NT2 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT2 carem 25炉
NT2 ce (コンバッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT2 efd - 50炉
NT2 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2 mh-1a炉
NT2 nep-1号炉
NT2 nep-2号炉
NT2 pm-2a炉
NT2 pm-3a炉
NT2 pnpp-1号炉
NT2 slc原型炉
NT2 selni炉
NT2 sm-1号炉
NT2 sm-1a号炉
NT2 tva-1号炉
NT2 tva-2号炉
NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉
NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉
NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉
NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉
NT2 wup-3号炉
NT2 wup-4号炉
NT2 wup-5号炉
NT2 wup-6号炉
NT2 wyl-1号炉
NT2 wyl-2号炉
NT1 r - 2号炉
NT1 ra - 5号炉

NT1 rake - 2号炉
NT1 rg - 1m号炉
NT1 rp - 0炉
NT1 sm - 1未臨界集合体
NT1 sm - 2号炉
NT1 spert - 1号炉
NT1 spert - 2号炉
NT1 spert - 3号炉
NT1 sr - 1炉
NT1 sroa炉
NT1 tca (軽水臨界実験装置)
NT1 tsr - 2号炉
NT1 twmr炉
NT1 wnt r炉
NT1 wtr炉
NT1 wwr型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 irtバグダッド炉
NT2 irt - 1リビア炉
NT2 lvr - 15炉
NT2 wwr - 2炉
NT2 wwr - k - アルマトイ炉
NT2 wwr - kcf炉
NT2 wwr - m - キエフ炉
NT2 wwr - m - レニングラード炉
NT2 wwr - sm - ロッセンドルフ炉
NT2 wwr - s - カイロ炉
NT2 wwr - s - タシケント炉
NT2 wwr - s - ブカレスト炉
NT2 wwr - s - ブダペスト炉
NT2 wwr - s - ブラハ炉
NT2 wwr - s - モスクワ炉
NT2 wwr - z炉
NT1 zlf r炉

水源ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

BT1 ヒートポンプ
RT 空調
RT 室内暖房

水攻法

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-03-11

圧力保持および二次回収の方法で、オイルを生産井に送り込むために、水を入力(噴射) 井戸を介して注入する。

SF ポリマー攻法
BT1 流体圧入法
NT1 アルカリ攻法
RT 坑井刺激法
RT 石油

水再生

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1981-05-18

RT 公衆衛生
RT 水資源
RT 水質
RT 水質汚染防止
RT 美学

水産加工品

UF 魚粉
NT1 海産食品
RT 魚類

水産業

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

BT1 産業
RT 漁業

水産養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11

水棲生物を成育するまたは水生植物を栽培する。

UF 海洋生物養殖

UF 養殖

RT 漁業

RT 魚類

RT 廃熱利用

RT 養液栽培

水酸化アクチニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-11-10

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 水酸化物

RT ギブス石

RT ノルドストランド石

RT ボーキサイト

水酸化アンチモン

BT1 アンチモン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化アンモニウム

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ガリウム

BT1 ガリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ゲルマニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-04-06

1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、GERMANIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 水酸化物

水酸化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化スズ

BT1 スズ化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化セシウム

*BT1 セシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化セリウム

*BT1 セリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化タリウム

1996-07-08

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、THALLIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 タリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化タンタル

*BT1 タンタル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化チタン

*BT1 チタン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ツリウム

2000-04-12

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化テルル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-06

BT1 テルル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化トリウム

*BT1 トリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ナトリウム

UF クロロアルカリ産業

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化パラジウム

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1979-05-25

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、PALLADIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 パラジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ビスマス

BT1 ビスマス化合物

*BT1 水酸化物

水酸化プラセオジム

*BT1 プラセオジム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ホウ素

BT1 ホウ素化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化レニウム

- 1996-07-08
- 1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
RHENIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
- *BT1 レニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ロジウム

- INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-26
- 1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、
RHODIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化銀

- 2000-04-12
- *BT1 銀化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化酵素

- 2000-04-12
- 1981 年 1 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
- USE ヒドロキシラーゼ

水酸化水素

- USE 水

水酸化鉄

- *BT1 水酸化物
- *BT1 鉄化合物

水酸化銅

- *BT1 水酸化物
- *BT1 銅化合物

水酸化白金

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- *BT1 水酸化物
- *BT1 白金化合物

水酸化物

- 1997-06-19
- UF アルカリ（水酸化物）
- UF 水酸基イオン
- BT1 酸素化合物
- BT1 水素化合物
- NT1 アメリシウム水酸化物
- NT1 キュリウム水酸化物
- NT1 ケイ素水酸化物
- NT1 タングステン水酸化物
- NT1 ネプツニウム水酸化物
- NT1 プルトニウム水酸化物
- NT1 プロトアクチニウム水酸化物
- NT1 プロメチウム水酸化物
- NT1 ヘリウム水酸化物
- NT1 モリブデン水酸化物
- NT1 ルテチウム水酸化物
- NT1 水酸化アクチニウム
- NT1 水酸化アルミニウム
- NT1 水酸化アンチモン
- NT1 水酸化アンモニウム
- NT1 水酸化イッテルビウム
- NT1 水酸化イットリウム
- NT1 水酸化インジウム
- NT1 水酸化ウラン
- NT1 水酸化エルビウム
- NT1 水酸化カドミウム
- NT1 水酸化ガドリニウム
- NT1 水酸化カリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 水酸化カルシウム
- NT1 水酸化クロム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化コバルト
- NT1 水酸化サマリウム
- NT1 水酸化ジスプロシウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水酸化スカンジウム
- NT1 水酸化スズ
- NT1 水酸化ストロンチウム
- NT1 水酸化セシウム
- NT1 水酸化セリウム
- NT1 水酸化タリウム
- NT1 水酸化タンタル
- NT1 水酸化チタン
- NT1 水酸化ツリウム
- NT1 水酸化テルビウム
- NT1 水酸化テルル
- NT1 水酸化トリウム
- NT1 水酸化ナトリウム
- NT1 水酸化ニオブ
- NT1 水酸化ニッケル
- NT1 水酸化ネオジム
- NT1 水酸化バナジウム
- NT1 水酸化ハフニウム
- NT1 水酸化パラジウム
- NT1 水酸化バリウム

- NT1 水酸化ビスマス
- NT1 水酸化プラセオジム
- NT1 水酸化ベリリウム
- NT1 水酸化ホウ素
- NT1 水酸化ホルミウム
- NT1 水酸化マグネシウム
- NT1 水酸化マンガン
- NT1 水酸化ユウロピウム
- NT1 水酸化ランタン
- NT1 水酸化リチウム
- NT1 水酸化ルテニウム
- NT1 水酸化ルビジウム
- NT1 水酸化レニウム
- NT1 水酸化ロジウム
- NT1 水酸化亜鉛
- NT1 水酸化鉛
- NT1 水酸化銀
- NT1 水酸化鉄
- NT1 水酸化銅
- NT1 水酸化白金
- RT ドーソン石
- RT ヒドロキシル化
- RT ヒドロキシル基
- RT 塩基
- RT 水酸化物減速

水酸化物減速

- BT1 減速材
- RT 水酸化物

水酸基イオン

- USE 陰イオン
- USE 水酸化物

水資源

- 1992-08-18
- 1983 年 1 月まで、WATER と RESERVES が
この概念を表現するために使用された。
その後 1992 年 8 月まで、WATER と
RESOURCES の組み合わせがこの概念を表
現するために使用された。
- BT1 資源
- RT 水
- RT 水井戸
- RT 水再生
- RT 水政策
- RT 水道
- RT 水利権
- RT 水利用
- RT 地下水
- RT 地表水
- RT 貯水池
- RT 用水量

水資源開発部

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
- 1991 年 12 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
- USE 米国水資源開発部

水質

- INIS: 1991-08-16; ETDE: 1975-10-28
- BT1 環境基準
- RT 気泡病
- RT 水再生
- RT 水質汚染
- RT 水質汚濁防止法
- RT 水処理

水質汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。

- UF 熱汚染（水）
- BT1 汚染
- RT プイ
- RT プルーム
- RT ポイント汚染物質源
- RT 遠距離輸送
- RT 汚損
- RT 環境効果
- RT 環境暴露
- RT 酸性鉱山排水
- RT 水質
- RT 水質汚染モニター
- RT 水質汚染制御
- RT 水質汚染防止
- RT 水質汚濁防止法
- RT 水利用
- RT 定常汚染物質源
- RT 廃水
- RT 微粒
- RT 富栄養化
- RT 油溶性ガス

水質汚染モニター

- INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-01-23
- UF モニター（水質汚染）
- *BT1 モニター
- RT モニタリング
- RT 液体廃棄物
- RT 化学流出物
- RT 水質汚染

水質汚染制御

- INIS: 1991-08-16; ETDE: 1977-03-04
- 発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
- *BT1 汚染制御
- RT 堰付き油回収システム
- RT 回転ディスク除去方式
- RT 吸着剤回収系
- RT 自然減衰
- RT 浄水場
- RT 水質汚染
- RT 水利用
- RT 油汚染閉じ込め

水質汚染防止

- INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
- 発生源での汚染物質の形成防止。
- SF 重要な悪化防止
- SF *p s d*（顕著な環境悪化防止）
- BT1 汚染防止
- RT グランドカバー
- RT 水再生
- RT 水質汚染

水質汚濁防止法

- INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10
- 1980 年 4 月まで、FEDERAL WATER POLLUTION CONTROL ACT が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
- 1980 年 4 月から 1991 年 12 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
- 1991 年 12 月から 1993 年 8 月まで、US CLEAN WATER ACT が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
- UF 米国水質汚染防止法
- UF 米国水質浄化法

- UF 連邦水質汚染防止法（*f w p c a*）
- UF *f w p c a*（連邦水質汚染防止法）
- *BT1 汚染防止法
- RT 汚染規制
- RT 環境
- RT 環境政策
- RT 水質
- RT 水質汚染

水車

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
- UF 水揚げ車
- BT1 車輪
- RT 水力タービン
- RT 水力発電所

水需要

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-09
- USE 用水量

水処理

- INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-07-07
- NT1 水蒸気ストリップینگ
- RT バイオリアクター
- RT 飲料水
- RT 浄水場
- RT 水質
- RT 脱気装置
- RT 廃水
- RT 油溶性ガス

水晶体

- UF レンズ（水晶体）
- *BT1 眼
- RT 白内障

水蒸気

- *BT1 蒸気
- RT 湿度
- RT 蒸気
- RT 蒸散
- RT 霧

水蒸気(STEAM) 噴射エジェクター

- BT1 蒸気(vapor)噴射エジェクター
- RT 原子炉冷却系

水蒸気ストリップینگ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
- BT1 水処理
- *BT1 廃棄物処理
- RT 廃水

水蒸気マフラ

- 1992-07-20
- 蒸気漏れの雑音を低減。
- RT 雑音
- RT 蒸気管

水蒸気・鉄プロセス

- 2000-04-12
- 水素製造のための多重鋼鉄製円筒型レトリにおける反応。
- BT1 化学反応
- RT 蒸気
- RT 水素生成
- RT 鉄

水蒸気改質プロセス

- 1999-01-29
- UF ゼーガス法
- *BT1 改質プロセス
- RT ガスリサイクル水素化プロセス
- RT 水素生成

水蒸気凝縮器

- UF 凝縮器（水蒸気）
- BT1 蒸気凝縮器
- NT1 アイスコンデンサ
- NT1 非常用復水器
- RT 気水分離器
- RT 原子炉冷却系
- RT 伝熱
- RT 熱交換器
- RT 膜状凝縮

水蒸気重量率

- RT 蒸気
- RT 熱力学

水蒸気爆砕プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
- USE 自動加水分解

水蒸気発生

- INIS: 1986-07-09; ETDE: 1975-10-01
- NT1 コージェネレーション（cogeneration）
- RT 蒸気
- RT 水蒸気発生器
- RT 廃棄物固形燃料発電所

水蒸気発生プラント

- INIS: 2000-07-24; ETDE: 1981-06-13
- RT トータルエネルギーシステム
- RT 集中暖房プラント
- RT 地域暖房

水蒸気発生器

- UF 発生器（水蒸気）
- *BT1 蒸気発生器
- RT エコノマイザー
- RT ボイラー燃料
- RT 過熱器
- RT 給水
- RT 原子炉冷却系
- RT 蒸気
- RT 蒸気発生器伝熱管破損事故
- RT 水蒸気発生
- RT 水冷壁焼却炉
- RT 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
- RT 伝熱
- RT 熱交換器
- RT 沸騰

水蒸気噴射

- INIS: 1992-08-12; ETDE: 1976-03-11
- BT1 流体圧入法
- RT サーマルリカバリー
- RT 坑井刺激法

水蒸気冷却材

- USE 蒸気

水浸潤

- INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-05-24
- USE 水浸入

水浸入

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1978-10-23
地層、地下空間などへの水または水溶液の侵入。
UF 貫入 (水)
UF 侵入 (水)
UF 浸透 (岩石)
UF 浸透 (水)
UF 水の浸入
UF 水浸潤
SF 侵入
RT 空洞
RT 鉱山
RT 鉱山排水
RT 水
RT 水文学
RT 帯水層
RT 炭層
RT 地下水
RT 地質構造
RT 貯留岩
RT 天然ガス井
RT 油井

水性ガス

2000-04-12
立方フィート当たり約300BTU。
*BT1 中熱量ガス
RT 増熱水性ガス

水性ガスプロセス

2000-04-12
余剰蒸気とともに、水性ガスは、触媒上で渡される処理。
BT1 化学反応
RT 水素生成

水性溶液

USE 水溶液

水政策

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 環境政策
RT 水資源

水星

BT1 惑星

水生生物

1997-06-17
水界生態系の不特定の生物相特性。
UF アカウキクサ
UF マナティー属
NT1 クジラ目
NT1 コケムシ動物門
NT1 プランクトン
NT2 魚プランクトン
NT2 植物プランクトン
NT2 動物プランクトン
NT1 ホテイアオイ
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 そ河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー

NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 甲殻類
NT2 カイアシ目
NT2 さいきやく綱 (鰓脚綱)
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT1 底生生物
NT2 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
NT3 ウニ
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 鰭脚類
NT1 付着生物
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ (salamanders)
NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
NT2 ヒキガエル
NT1 輪虫綱
RT カゲロウ目
RT カワウソ
RT 植物
RT 水界生態系
RT 藻類
RT 動物

水切り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 水分除去

水素

*BT1 非金属元素
RT バルマー線
RT ライマン線
RT 水素ベース経済
RT 水素メーター
RT 水素化
RT 水素吸蔵
RT 水素生成
RT 水素脆化
RT 水素燃料
RT 脱水酸化物化
RT 低温液体
RT h1領域

水素 1

UF プロチウム
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
RT 水素重水素化

水素 1 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水素 1 マイナスビーム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 水素負イオンビーム
*BT1 イオンビーム

水素 2

USE 重水素

水素 3

USE トリチウム

水素 4

*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 5

*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 6

*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 7

*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素イオン

*BT1 イオン
NT1 水素イオン1プラス
NT1 水素イオン1マイナス
NT1 水素イオン2プラス
NT1 水素イオン3プラス

水素イオン 1 プラス

正の単原子水素イオン。
UF 陽子・原子衝突
UF 陽子・分子衝突
*BT1 水素イオン
*BT1 陽イオン
RT オキシニウムイオン
RT 陽子
RT h2領域

水素イオン 1 マイナス

負の単原子水素イオン。
*BT1 陰イオン
*BT1 水素イオン

水素イオン 2 プラス

正の単独二原子水素イオン。
*BT1 水素イオン
*BT1 分子イオン
*BT1 陽イオン

水素イオン 3 プラス

正の単独三原子水素イオン。
*BT1 水素イオン
*BT1 分子イオン
*BT1 陽イオン

水素ベース経済

2000-04-12
エネルギー貯蔵・流通・利用のための水素に基づくエネルギー産業。
RT 産業
RT 水素
RT 水素吸蔵

水素メーター

1977-10-17
*BT1 メーター
RT 化学分析

RT 水素

水素移動

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23

UF 水素供与体反応

RT 化学反応

RT 荷電交換

RT 光化学反応

RT 同位体交換

水素化

BT1 化学反応

NT1 ガルフ hds 法

RT クリーンコーク法

RT フィッシャー・トロプシュ合成

RT 重水素化

RT 迅速水素化熱分解プロセス

RT 脱水素化

RT c s - r プロセス

RT l c - 製錬

水素化

BT1 化学反応

RT 水素

RT 水素化物

RT 水素脆化

RT 脱水酸化物化

水素化アクチニウム

1997-01-28

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
HYDRIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 アクチニウム化合物

*BT1 水素化物

水素化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 水素化物

水素化アンチモン

BT1 アンチモン化合物

*BT1 水素化物

水素化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 水素化物

水素化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化イリジウム

1979-11-02

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 水素化物

水素化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 水素化物

水素化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 水素化物

水素化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 水素化物

水素化キセノン

1996-07-15

1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
XENON COMPOUNDS およびHYDRIDES
がこの概念を表現するために使用された
。

*BT1 キセノン化合物

*BT1 水素化物

水素化クロム

1978-07-03

*BT1 クロム化合物

*BT1 水素化物

水素化ケイ素

USE シラン

水素化ゲルマニウム

UF ゲルマン

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 水素化物

水素化コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 水素化物

水素化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 水素化物

RT 水素化物減速

水素化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 水素化物

水素化スズ

BT1 スズ化合物

*BT1 水素化物

水素化ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 水素化物

水素化セシウム

*BT1 セシウム化合物

*BT1 水素化物

水素化セリウム

*BT1 セリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化セレン

UF セレン化水素

BT1 セレン化合物

*BT1 水素化物

水素化タリウム

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1980-08-12

BT1 タリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化タングステン

1977-01-26

*BT1 タングステン化合物

*BT1 水素化物

水素化タンタル

*BT1 タンタル化合物

*BT1 水素化物

水素化チタン

*BT1 チタン化合物

*BT1 水素化物

水素化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 水素化物

水素化テルル

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-01-10

BT1 テルル化合物

*BT1 水素化物

水素化ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 水素化物

水素化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 水素化物

水素化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物

*BT1 水素化物

水素化ネオン

*BT1 ネオン化合物

*BT1 水素化物

水素化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 水素化物

水素化パラジウム

*BT1 パラジウム化合物

*BT1 水素化物

水素化バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 水素化物

水素化ビスマス

1996-07-16

BT1 ビスマス化合物

*BT1 水素化物

水素化ヒ素

BT1 ヒ素化合物

*BT1 水素化物

水素化プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ヘリウム

*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ホウ素

1996-08-05
1996 年 7 月まで、BORANES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ホウ素化合物
*BT1 水素化物

水素化ほう素ウラン

1999-03-08
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ボロハイドライド

水素化マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 水素化物

水素化マンガン

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-04-19
*BT1 マンガン化合物
*BT1 水素化物

水素化ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 水素化物

水素化リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 水素化物
NT1 三重水素化リチウム
NT1 重水素化リチウム

水素化リン

BT1 リン化合物
*BT1 水素化物
RT リン化水素

水素化ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化亜鉛

1976-11-08
BT1 亜鉛化合物
*BT1 水素化物

水素化鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
BT1 鉛化合物
*BT1 水素化物

水素化乾留評価法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
RT オイルシェール
RT シェール油

水素化銀

1979-09-18
*BT1 銀化合物
*BT1 水素化物

水素化合物

NT1 ケイ酸水素
NT1 シアン化水素
NT1 トリチウム化合物
NT2 三重水素化
NT3 ヘリウム三重水素化
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素三重水素化
NT3 水素三重水素化
NT2 酸化トリチウム

NT1 ハロゲン化水素
NT2 フッ化水素
NT2 ヨウ化水素
NT2 塩化水素
NT2 臭化水素
NT1 ボロハイドライド
NT2 水素化ほう素ウラン

NT1 リン酸水素
NT1 過酸化水素
NT1 重水素化合物
NT2 重水
NT2 重水素化物
NT3 重水素化リチウム
NT3 水素重水素化
NT2 重水素三重水素化

NT1 硝酸水素
NT1 水
NT2 飲料水
NT2 雨水
NT3 林内雨
NT2 海水
NT2 給水
NT2 酸化トリチウム
NT2 重水
NT2 淡水
NT2 地下水
NT3 間隙水
NT3 岩漿水

NT2 熱水
NT2 廃水
NT3 シェールタール水

NT1 水酸化物
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 ケイ素水酸化物
NT2 タングステン水酸化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水酸化アルミニウム
NT2 水酸化アンチモン
NT2 水酸化アンモニウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水酸化インジウム

NT2 水酸化ウラン
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水酸化カドミウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水酸化カリウム
NT2 水酸化ガリウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水酸化クロム
NT2 水酸化ゲルマニウム
NT2 水酸化コバルト
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水酸化スズ
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水酸化タリウム
NT2 水酸化タンタル
NT2 水酸化チタン
NT2 水酸化ツリウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水酸化テルル
NT2 水酸化トリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水酸化ビスマス
NT2 水酸化プラセオジウム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水酸化ホウ素
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水酸化マンガン
NT2 水酸化ユウロピウム
NT2 水酸化ランタン
NT2 水酸化リチウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 水酸化亜鉛
NT2 水酸化鉛
NT2 水酸化銀
NT2 水酸化鉄
NT2 水酸化銅
NT2 水酸化白金

NT1 水素化物
NT2 アメリシウム水素化物
NT2 アルゴン水素化物
NT2 キュリウム水素化物
NT2 クリプトン水素化物
NT2 シラン
NT2 ツリウム水素化物
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 トリウム水素化物
NT2 ネプツニウム水素化物
NT2 パークリウム水素化物
NT2 プロトアクチニウム水素化物
NT2 ボラン
NT2 ホルミウム水素化物
NT2 モリブデン水素化物
NT2 ルテチウム水素化物
NT2 ルテニウム水素化物

NT2 レニウム水素化物
NT2 ロジウム水素化物
NT2 金水素化物
NT2 水素化アクチニウム
NT2 水素化アルミニウム
NT2 水素化アンチモン
NT2 水素化イッテルビウム
NT2 水素化イットリウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 水素化インジウム
NT2 水素化ウラン
NT2 水素化エルビウム
NT2 水素化ガドリニウム
NT2 水素化カリウム
NT2 水素化カルシウム
NT2 水素化キセノン
NT2 水素化クロム
NT2 水素化ゲルマニウム
NT2 水素化コバルト
NT2 水素化サマリウム
NT2 水素化ジスプロシウム
NT2 水素化ジルコニウム
NT2 水素化スカンジウム
NT2 水素化スズ
NT2 水素化ストロンチウム
NT2 水素化セシウム
NT2 水素化セリウム
NT2 水素化セレン
NT2 水素化タリウム
NT2 水素化タングステン
NT2 水素化タンタル
NT2 水素化チタン
NT2 水素化テルビウム
NT2 水素化テルル
NT2 水素化ナトリウム
NT2 水素化ニオブ
NT2 水素化ニッケル
NT2 水素化ネオジム
NT2 水素化ネオン
NT2 水素化バナジウム
NT2 水素化 haf ニウム
NT2 水素化パラジウム
NT2 水素化バリウム
NT2 水素化ビスマス
NT2 水素化ヒ素
NT2 水素化プラセオジム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 水素化ヘリウム
NT2 水素化ベリリウム
NT2 水素化ホウ素
NT2 水素化マグネシウム
NT2 水素化マンガン
NT2 水素化ユウロピウム
NT2 水素化ランタン
NT2 水素化リチウム
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素化リチウム
NT2 水素化リン
NT2 水素化ルビジウム
NT2 水素化亜鉛
NT2 水素化鉛
NT2 水素化銀
NT2 水素化水銀
NT2 水素化窒素
NT3 アンモニア
NT2 水素化鉄
NT2 水素化銅
NT2 白金水素化物
NT1 無機酸
NT2 アジ化水素酸

NT2 クロム酸
NT2 ケイ酸
NT2 シアン化水素酸
NT2 スルファミン酸
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル酸
NT2 フッ化水素酸
NT2 フルオロホウ酸
NT2 プレンステッド酸
NT2 ホウ酸
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブドリン酸
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ素酸
NT2 リン酸
NT2 ルイス酸
NT2 亜リン酸
NT2 亜塩素酸
NT2 亜硝酸
NT2 亜硫酸
NT2 塩酸
NT2 塩素酸
NT2 過ヨウ素酸
NT2 過塩素酸
NT2 次亜フッ素酸
NT2 次亜ヨウ素酸
NT2 次亜リン酸
NT2 次亜塩素酸
NT2 臭化水素酸
NT2 臭素酸
NT2 硝酸
NT2 炭酸
NT2 硫酸
NT1 硫化水素
NT1 硫酸水素塩

水素化水銀

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

BT1 水銀化合物
*BT1 水素化物

水素化窒素

*BT1 水素化物
BT1 窒素化合物
NT1 アンモニア

水素化鉄

*BT1 水素化物
*BT1 鉄化合物

水素化銅

*BT1 水素化物
*BT1 銅化合物

水素化物

1997-06-17

BT1 水素化合物
NT1 アメリカニウム水素化物
NT1 アルゴン水素化物
NT1 キュリウム水素化物
NT1 クリプトン水素化物
NT1 シラン
NT1 ツリウム水素化物
NT1 テクネチウム水素化物
NT1 トリウム水素化物
NT1 ネプツニウム水素化物
NT1 パークリウム水素化物
NT1 プロトアクチニウム水素化物
NT1 ボラン
NT1 ホルミウム水素化物
NT1 モリブデン水素化物

NT1 ルテチウム水素化物
NT1 ルテニウム水素化物
NT1 レニウム水素化物
NT1 ロジウム水素化物
NT1 金水素化物
NT1 水素化アクチニウム
NT1 水素化アルミニウム
NT1 水素化アンチモン
NT1 水素化イッテルビウム
NT1 水素化イットリウム
NT1 水素化イリジウム
NT1 水素化インジウム
NT1 水素化ウラン
NT1 水素化エルビウム
NT1 水素化ガドリニウム
NT1 水素化カリウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 水素化キセノン
NT1 水素化クロム
NT1 水素化ゲルマニウム
NT1 水素化コバルト
NT1 水素化サマリウム
NT1 水素化ジスプロシウム
NT1 水素化ジルコニウム
NT1 水素化スカンジウム
NT1 水素化スズ
NT1 水素化ストロンチウム
NT1 水素化セシウム
NT1 水素化セリウム
NT1 水素化セレン
NT1 水素化タリウム
NT1 水素化タングステン
NT1 水素化タンタル
NT1 水素化チタン
NT1 水素化テルビウム
NT1 水素化テルル
NT1 水素化ナトリウム
NT1 水素化ニオブ
NT1 水素化ニッケル
NT1 水素化ネオジム
NT1 水素化ネオン
NT1 水素化バナジウム
NT1 水素化 haf ニウム
NT1 水素化パラジウム
NT1 水素化バリウム
NT1 水素化ビスマス
NT1 水素化ヒ素
NT1 水素化プラセオジム
NT1 水素化プルトニウム
NT1 水素化ヘリウム
NT1 水素化ベリリウム
NT1 水素化ホウ素
NT1 水素化マグネシウム
NT1 水素化マンガン
NT1 水素化ユウロピウム
NT1 水素化ランタン
NT1 水素化リチウム
NT2 三重水素化リチウム
NT2 重水素化リチウム
NT1 水素化リン
NT1 水素化ルビジウム
NT1 水素化亜鉛
NT1 水素化鉛
NT1 水素化銀
NT1 水素化水銀
NT1 水素化窒素
NT2 アンモニア
NT1 水素化鉄
NT1 水素化銅
NT1 白金水素化物

RT 水素化
RT 水素化物減速
RT 水素吸蔵
RT 水素添加合金

水素化物減速

BT1 減速材
RT トパーズ炉
RT 水素化ジルコニウム
RT 水素化物
RT 水素化物減速炉
RT s z r 型炉

水素化物減速炉

BT1 原子炉
NT1 トパーズ炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニー p p n y 炉
NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT2 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT2 コロラド・トリガマーク 3 型炉
NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
NT2 トリガー 2 型カンザス炉
NT2 トリガー 2 型ソウル炉
NT2 トリガー 2 型ダラト炉
NT2 トリガー 2 型バヴィア炉
NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT2 トリガー 2 型バンドン炉
NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉
NT2 トリガー 2 型ピテシュ・ss・core 炉
NT2 トリガー 2 型マインツ炉
NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT2 トリガー 2 型ローマ炉
NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー 2 型立教大学炉
NT2 トリガー 2 型炉
NT2 トリガー 3 型サラサル炉
NT2 トリガー 3 型ソウル炉
NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 a f r r i 炉
NT2 a t p r 炉
NT2 f i r - 1 号炉
NT2 f r f - 2 号炉
NT2 f r n 炉
NT2 l o p r a 炉
NT2 m a - r l 炉
NT2 n s c r 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 p r p r 炉
NT2 p s t r 炉
NT2 r t p 炉
NT2 t r i c o i i 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 u w n r 炉
NT2 w s u r 炉
NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉

NT1 a n e x 炉
NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT1 s t i r 炉
NT1 s z r 型炉
NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT1 x m a - 1 号炉
RT 水素化物減速

水素化分解

2000-05-08
*BT1 クラッキング
RT 触媒クラッキング
RT 熱クラッキング

水素吸蔵

1992-02-18
BT1 貯蔵
RT エネルギー蓄積
RT タンク
RT 化学吸着
RT 水素
RT 水素ベース経済
RT 水素化物
RT 低温学

水素供与体反応

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23
USE 水素移動

水素検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
SEE 中性子・ガンマ検層
SEE 中性子・中性子検層
SEE 中性子検層

水素三重水素化

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-02-19
UF トリチウム水素化物
*BT1 三重水素化

水素重水素化

1976-03-02
UF 重水素水素化物
*BT1 重水素化物
RT 重水素
RT 水素 1

水素生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間水素発生

水素生成

1994-10-13
工業用水素製造に限定。INTERSTITIAL HYDROGEN PRODUCTION をも見よ。
1994 年 10 月まで、HYDROGEN および PRODUCTION がこの概念を表現するために使用された。
UF 生成 (水素)
RT バイオ光分解
RT ボッシュプロセス
RT 改質プロセス
RT 光電気分解
RT 自己熱改質プロセス
RT 水蒸気・鉄プロセス
RT 水蒸気改質プロセス
RT 水性ガスプロセス
RT 水素
RT 水素発生装置
RT 熱化学法
RT 部分酸化プロセス

水素脆化

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1980-06-06
金属格子中に水素取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT 格子間水素発生
RT 水素
RT 水素化
RT 脆性
RT 破壊特性

水素添加合金

RT 水素化物

水素電池

1976-07-30
*BT1 燃料電池

水素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 トリチウム
NT1 重水素
NT1 水素 1
NT1 水素 4
NT1 水素 5
NT1 水素 6
NT1 水素 7

水素燃焼

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
天体物理分野のプロセスに限定。
UF 陽子・陽子サイクル
UF p p チェーン
BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星モデル
RT 恒星進化
RT 主系列星

水素燃料

1992-07-10
*BT1 合成燃料
RT ジェットエンジン燃料
RT 自動車用燃料
RT 水素
RT 軟水

水素発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 格子間水素発生

水素発生装置

2000-01-04
少量の水素を連続的に製造するための装置。
BT1 ガス発生装置
RT 水素生成

水素負イオンビーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
USE 水素 1 マイナスビーム

水素複合物

BT1 複合体

水素冷却炉

*BT1 ガス冷却炉
NT1 キウイ号炉
NT2 キウイ-t n t 炉

NT1 パイボスー1 a 炉
NT1 パイボスー1 b 炉
NT1 パイボスー2 a 炉
NT1 ピーウィー－1 号炉
NT1 ピーウィー－2 号炉
NT1 ピーウィー－3 号炉
NT1 ピーウィー－4 号炉
NT1 ローバー炉
NT1 n e r v a （ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉

NT1 n r x－a 2 炉
NT1 n r x－a 3 炉
NT1 n r x－a 4－e s t 炉
NT1 n r x－a 5 炉
NT1 n r x－a 6 炉
NT1 x e プライム炉
RT 宇宙船推進用原子炉
RT n r x－a 7 炉
RT x e－2 号炉

水槽（冷却）

1992-06-05
USE 冷却水槽

水草帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-07-07
過渡的な湿地帯。河口や沿岸水域で少なくとも一定時間冠水し、水生および草のような植物が特徴。
*BT1 湿地帯
RT ガマ
RT スワンプ
RT 地表水

水中音響航法および測距装置

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-02
USE ソナー

水中音速計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
UF 速度計
BT1 測定器
RT 加速度計
RT 速度

水中施設

INIS: 1999-03-12; ETDE: 1977-03-08
UF 施設（水中）
RT マニビュレータ
RT 沖合作業
RT 水中操作
RT 潜水作業
RT d u m a n d（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

水中操作

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1977-03-08
NT1 潜水作業
RT マニビュレータ
RT 沖合作業
RT 水中施設
RT 水面下、水中

水中爆発

UF ソードフィッシュ実験
BT1 爆発
RT クロスロード作戦
RT ドミニク作戦
RT 核爆発
RT 原子力掘削
RT 地下爆発

水中浮遊微粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 2002-05-24
USE 微粒

水中浮遊粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
USE 微粒

水頭症

USE 奇形

水道

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
自然のシステムではなく、灌漑システムのような、公益事業または設計されたシステムの意味で使用される。
UF 配水
RT 原子炉冷却系
RT 公共事業
RT 水井戸
RT 水資源
RT 水道事業
RT 鍾線測量
RT 貯水池

水道事業

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1981-01-27
BT1 公共事業
RT 水道

水道蛇口

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
UF 蛇口（水道）
*BT1 弁
RT 管取付け部品
RT 鍾線測量

水熱合成

INIS: 1999-03-09; ETDE: 1975-12-16
高温下で水の下存在下での鉱物合成。
BT1 合成

水分計

1976 年 10 月から 1997 年 3 月まで、TENSIO METERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 中性子水分計
SF 張力計
BT1 測定器
RT 湿気
RT 湿度
RT 湿度計
RT 中性子プローブ
RT 放射分析ゲージ

水分除去

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-11-28
1991 年 8 月まで、DEHYDRATION がこの概念を表現するために使用された。
UF 水切り
BT1 除去
RT 選炭
RT 脱水
RT 脱水設備

水分分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE 蒸気分離器

水文学

RT 圧縮率変化
RT 湖
RT 洪水

RT 水浸入
RT 川
RT 泉
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地下水面
RT 地表水
RT 透水係数
RT 排水
RT 立地特性調査
RT 流体圧入法

水平企業結合

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1979-04-12
UF 経営水平集約
UF 経営水平多様化
RT 競争
RT 産業
RT 石油産業

水平軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1985-08-22
*BT1 風力タービン
RT チップペーン付ローター
RT 渦増幅型風力タービン
RT 拡散増幅型風力タービン

水平層採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

水飽和率

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28
貯留水による貯留細孔構造の充填度。
BT1 飽和
RT ガス飽和率
RT 貯留岩
RT 油飽和率

水面下、水中

BT1 準位
RT 水中操作
RT d u m a n d（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

水面効果翼船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

水面波

INIS: 1992-09-08; ETDE: 1976-08-04
BT1 重力波
NT1 津波
RT ハリケーン
RT 海
RT 空気・水相互作用
RT 水流
RT 潮汐
RT 内部波
RT 波力
RT 波力
RT 波浪発電機
RT 風

水揚げ車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 水車

水溶液

UF 水性溶液
*BT1 溶液
RT 水

水利権

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-03-22
水を使用する権利。
RT 財産権
RT 水
RT 水資源
RT 法的側面

水利用

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-07-20
RT 灌漑
RT 環境
RT 周辺地域
RT 水資源
RT 水質汚染
RT 水質汚染制御
RT 地域分析
RT 貯水池
RT 土地利用
RT 用水量

水理学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
NT1 熱水力
RT サージ
RT 気体力学
RT 固体流動
RT 水圧管
RT 水撃作用
RT 水力タービン
RT 水力学
RT 水力輸送
RT 摩擦因子
RT 油圧アキュムレータ
RT 油圧機器
RT 油圧制御装置
RT 流体流動
RT 流量

水流

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1977-04-12
一定の法則に従った経路に沿った水の移動。
UF 海流
UF 流れ (水)
BT1 流れ
NT1 メキシコ湾流
NT1 海流の旋廻渦
RT 移流
RT 海
RT 海洋循環
RT 湖
RT 小川 (streams)
RT 水面波
RT 川
RT 地表水
RT 潮汐
RT 沈降流
RT 湧昇流
RT 流体動力電力

水力発電機

INIS: 1992-10-02; ETDE: 1976-06-07
UF 水力発電機
*BT1 発電機
RT 潮力
RT 流体動力電力

水力タービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-17
高架水槽のエネルギーを回転シャフトの機械的エネルギーに変換する機械。
*BT1 タービン
NT1 ポンプタービン
RT タービン発電機
RT 水圧管
RT 水車
RT 水理学

水力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
NT1 電気流体力学
NT1 電磁流体力学
RT クロスフローシステム
RT フルート不安定性
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT 液体の流れ
RT 向流システム
RT 水理学
RT 動作流体
RT 流体流動
RT 流体力学的質量効果

水力採鉱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 採鉱
RT オーガ採掘
RT 鉱山学
RT 長壁式採炭法

水力電気

USE 水力発電電力

水力発電機

2008-12-24
USE 水流発電機

水力発電所

1997-10-03
BT1 発電所
NT1 小規模水力発電所
NT1 小規模低落差水力発電所
NT1 大規模高落差水力発電所
NT1 中規模中落差水力発電所
NT1 微小規模水力発電所
NT1 揚水式発電所
RT オーサプル川
RT オルタマハ川
RT サギノー川
RT スカジット川
RT タービン
RT ダム
RT ピーク電力利用発電所
RT メノミニー川
RT リトルテネシー川
RT ルイス川
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水圧管
RT 水車
RT 水力発電電力
RT 揚水発電

水力発電電力

UF 水力電気
*BT1 再生可能エネルギー資源
*BT1 電力
RT グランドリバー

RT 水力発電所
RT 揚水式発電所

水力輸送

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1976-08-24
BT1 輸送
RT スラリー
RT スラリーパイプライン
RT パイプライン
RT マテリアルハンドリング
RT 水理学

水冷却型原子炉

UF 軽水冷却炉
UF 軽水炉
UF b r - 3 - v n 号炉
BT1 原子炉
NT1 アイオワ u t r - 1 0 炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT2 a e g - p r - 1 0 号炉
NT2 a r b i 炉
NT2 l f r 炉
NT2 r a - 1 号炉
NT2 r b - 2 号炉
NT2 r i e n - 1 号炉
NT2 s r c - u t r - 1 0 0 炉
NT2 u f t r 炉
NT2 u r r 炉
NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
NT1 アンナ炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オルフエ炉
NT1 カミニ炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1 号炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニー p p n y 炉
NT2 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT2 コーネル・トリガマーク 2 型炉
NT2 コロド・トリガマーク 3 型炉
NT2 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
NT2 トリガー 2 型カンザス炉
NT2 トリガー 2 型ソウル炉
NT2 トリガー 2 型ダラト炉

NT2 トリガー2型パヴィア炉	NT2 マーリン炉	NT2 p r p r 炉
NT2 トリガー2型バングラデシュ炉	NT2 マリア炉	NT2 p r r -1 号炉
NT2 トリガー2型バンドン炉	NT2 マリーラ炉	NT2 p s t r 炉
NT2 トリガー2型ピテシュチ炉	NT2 ミネルヴェ炉	NT2 p t r 炉
NT2 トリガー2型ピテシュ・ss・core 炉	NT2 メルジーネー1号炉	NT2 p u r -1 号炉
NT2 トリガー2型マインツ炉	NT2 ラナ炉	NT2 r 2-0 号炉
NT2 トリガー2型リュブリャナ炉	NT2 ラ・レイナ r e c h -1 号炉	NT2 r a -1 0 号炉
NT2 トリガー2型ローマ炉	NT2 リド炉	NT2 r a -6 号炉
NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉	NT2 ロ・アギーレ r e c h -2 号炉	NT2 r a -8 号炉
NT2 トリガー2型立教大学炉	NT2 東芝原子炉 (t t r -1)	NT2 r b m 炉
NT2 トリガー2型炉	NT2 a r m f -1 号炉	NT2 r i n s c 炉
NT2 トリガー3型サラサール炉	NT2 a t r c 炉	NT2 r i t m o 炉
NT2 トリガー3型ソウル炉	NT2 b a w t r 炉	NT2 r p -1 0 号炉
NT2 トリガー3型ミュンヘン炉	NT2 b e r -2 号炉	NT2 r t s -1 号炉
NT2 トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT2 b r r 炉	NT2 r v -1 号炉
NT2 トリコ炉	NT2 b s r -1 号炉	NT2 s a p h i r 炉
NT2 a f r r i 炉	NT2 b s r -2 号炉	NT2 s p e r t -4 号炉
NT2 a t p r 炉	NT2 c a r r 炉	NT2 s p r i a e 炉
NT2 f i r -1 号炉	NT2 c m r r 炉	NT2 s p r r -3 0 0 号炉
NT2 f r f -2 号炉	NT2 c p -6 号炉	NT2 s t e k 炉
NT2 f r n 炉	NT2 d r -2 号炉	NT2 s t i r 炉
NT2 l o p r a 炉	NT2 e t r c 炉	NT2 t h e t i s 炉
NT2 m a -r 1 炉	NT2 e t r r -2 号炉	NT2 t h o r 炉
NT2 n s c r 炉	NT2 f m r b 炉	NT2 t r -1 号炉
NT2 o s t r 炉	NT2 f n r 炉	NT2 t r -2 号炉
NT2 p r p r 炉	NT2 f r g -1 号炉	NT2 t r r -1 号炉
NT2 p s t r 炉	NT2 f r g -2 号炉	NT2 t z 1 炉
NT2 r t p 炉	NT2 f r j -1 号炉	NT2 t z 2 炉
NT2 t r i c o i i 炉	NT2 f r m 炉	NT2 u k n r 炉
NT2 u c b r r 炉	NT2 f r m -i i 炉	NT2 u m n e -1 号炉
NT2 u w n r 炉	NT2 f r n 炉	NT2 u m r r 炉
NT2 w s u r 炉	NT2 g a シオアベッシー・炉	NT2 u t r r 炉
NT1 プルニマー3号炉	NT2 g t r 炉	NT2 u v a r 炉
NT1 プール型原子炉	NT2 h a n a r o (先進の高中性子 束) 炉	NT2 u w n r 炉
NT2 アガタ炉	NT2 h o r 炉	NT2 v r -1 号炉
NT2 アストラ炉	NT2 h t r (日立エンジニアリング 教育訓練用原子炉)	NT2 w p i r 炉
NT2 アブサラ炉	NT2 i e a r -1 号炉	NT2 w s u r 炉
NT2 アボガドロ r s -1 号炉	NT2 i h n i -1 号炉	NT2 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT2 イアンー r 1 号炉	NT2 i r -1 0 0 号炉	NT1 ペガーズ炉
NT2 イシス炉	NT2 i r l 炉	NT1 ペギー炉
NT2 オパール炉	NT2 i r r -1 号炉	NT1 ペリーマンー1号炉
NT2 カブリ炉	NT2 i r t 炉	NT1 ペリーマンー2号炉
NT2 ガルフ・トリガマーク3型炉	NT2 i r t -ソフィア炉	NT1 ボロネジ a s t -5 0 0 号炉
NT2 クロッカス炉	NT2 i r t -2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT1 ボーラックスー1号炉
NT2 コンソートー2号炉	NT2 i r t -2 0 0 0 モスクワ炉	NT1 ボーラックスー2号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉	NT2 i r t -c 炉	NT1 ボーラックスー3号炉
NT2 シロエット炉	NT2 i r t -d p r k 炉	NT1 ボーラックスー4号炉
NT2 シロエ炉	NT2 i r t -f 炉	NT1 ボーラックスー5号炉
NT2 スヴィエルク r -2 号炉	NT2 i v v -2 m 炉	NT1 ミール炉
NT2 スカラベ炉	NT2 i v v -7 炉	NT1 メーブル型炉
NT2 スローポーク型炉	NT2 j e n 炉	NT1 メーブル炉
NT3 スローポーク r m c 炉	NT2 j e n -1 号炉	NT1 ヤスス炉
NT3 スローポーク s r c 炉	NT2 j e n -2 号炉	NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉	NT2 j r r -3 号改造炉	NT2 イグナリナー1号炉
NT3 スローポーク・オタワ炉	NT2 j r r -4 号炉	NT2 イグナリナー2号炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉	NT2 j r t r 炉	NT2 クルスクー1号炉
NT3 スローポーク・トロント炉	NT2 k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT2 クルスクー2号炉
NT3 スローポーク・モナ炉	NT2 l p r 炉	NT2 クルスクー3号炉
NT3 スローポーク・モントリオー ル炉	NT2 l p t r 炉	NT2 クルスクー4号炉
NT3 スローポーク・w n r e 炉	NT2 l r -0 炉	NT2 スモレンスクー1号炉
NT2 デモクリトス炉	NT2 l t i r 炉	NT2 スモレンスクー2号炉
NT2 トリトン炉	NT2 m n r 炉	NT2 スモレンスクー3号炉
NT2 パルサー・バッファロー炉	NT2 n s c r 炉	NT2 チェルノブイリー1号炉
NT2 パルサー・ローリー炉	NT2 n u r 炉	NT2 チェルノブイリー2号炉
NT2 バーン炉	NT2 o s u r 炉	NT2 チェルノブイリー3号炉
NT2 フーバス炉	NT2 p a r r -1 号炉	NT2 チェルノブイリー4号炉
NT2 ヘラルド炉	NT2 p i k 物理モデル炉	NT2 ビリービン炉
NT2 ホラティウス炉		NT2 ベロヤルスクー1号炉
		NT2 ベロヤルスクー2号炉
		NT2 レニングラードー1号炉

NT2 レニングラードー2号炉
 NT2 レニングラードー3号炉
 NT2 レニングラードー4号炉
 NT2 a p s 炉
 NT2 n 炉
 NT2 r p t 炉
 NT2 u w t r 炉
 NT1 軽水冷却増殖型炉
 NT1 蒸気発生重水炉
 NT1 水均質炉
 NT2 アーガス炉
 NT2 ギドラ炉
 NT2 ネバダ大学炉
 NT2 a i - l - 7 7 炉
 NT2 b e r - 2 号炉
 NT2 b y u l - 7 7 炉
 NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 d r - 1 号炉
 NT2 f r f 炉
 NT2 h r e - 2 号炉
 NT2 j r r - 1 号炉
 NT2 k e w b 炉
 NT2 k s t r 炉
 NT2 n c s c r - 1 号炉
 NT2 p r n c - l - 7 7 炉
 NT2 s u p o 炉
 NT2 w r r r 炉
 NT1 沸騰水型原子炉
 NT2 アレンクリークー1号炉
 NT2 アレンクリークー2号炉
 NT2 イザールー1号炉
 NT2 ヴァーブランクー1号炉
 NT2 ヴァーブランクー2号炉
 NT2 ヴィルガッセン炉
 NT2 エンリコ・フェルミー2号炉
 NT2 オイスター・クリークー1号炉
 NT2 オルキルトー1号炉
 NT2 オルキルトー2号炉
 NT2 カール vak 炉
 NT2 カイザーアウグスト炉
 NT2 ガガリアーノ炉
 NT2 ガローニャ炉
 NT2 クーパー炉
 NT2 グラーベン-1号炉
 NT2 グラーベン-2号炉
 NT2 グラント・ガルフー1号炉
 NT2 グラント・ガルフー2号炉
 NT2 クリュンメル炉
 NT2 クリントンー1号炉
 NT2 クリントンー2号炉
 NT2 クワッド・シティーズー1号炉
 NT2 クワッド・シティーズー2号炉
 NT2 グンドレミンゲンー2号炉
 NT2 グンドレミンゲンー3号炉
 NT2 コフレンテス炉
 NT2 サスケハナー1号炉
 NT2 サスケハナー2号炉
 NT2 ショーハム炉
 NT2 ジンマーー1号炉
 NT2 ジンマーー2号炉
 NT2 スカジットー1号炉
 NT2 スカジットー2号炉
 NT2 ダグラスポイントー1号炉
 NT2 ダグラスポイントー2号炉
 NT2 タラプルー1号炉
 NT2 タラプルー2号炉
 NT2 ツルナーフェルト炉
 NT2 デュアン・アーノルドー1号炉
 NT2 ドレスデンー1号炉

NT2 ドレスデンー2号炉
 NT2 ドレスデンー3号炉
 NT2 ドーデバルト炉
 NT2 ナインマイルポイントー1号炉
 NT2 ナインマイルポイントー2号炉
 NT2 ハーツビルー1号炉
 NT2 ハーツビルー2号炉
 NT2 ハーツビルー3号炉
 NT2 ハーツビルー4号炉
 NT2 パスファインダー炉
 NT2 ハッチー1号炉
 NT2 ハッチー2号炉
 NT2 バーセベックー1号炉
 NT2 バーセベックー2号炉
 NT2 パートンー1号炉
 NT2 パートンー2号炉
 NT2 パートンー3号炉
 NT2 パートンー4号炉
 NT2 パーモント・ヤンキー炉
 NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT2 ピルグリムー1号炉
 NT2 ピーチ・ボトムー2号炉
 NT2 ピーチ・ボトムー3号炉
 NT2 フィッツパトリック炉
 NT2 フィップスベントー1号炉
 NT2 フィップスベントー2号炉
 NT2 フィリップスブルグー1号炉
 NT2 フォルスマルクー1号炉
 NT2 フォルスマルクー2号炉
 NT2 フォルスマルクー3号炉
 NT2 ブラウンフェリーー1号炉
 NT2 ブラウンフェリーー2号炉
 NT2 ブラウンフェリーー3号炉
 NT2 ブラックフォックスー1号炉
 NT2 ブラックフォックスー2号炉
 NT2 ブランズウィックー1号炉
 NT2 ブランズウィックー2号炉
 NT2 ブルンスビュッテル炉
 NT2 フンボルト湾炉
 NT2 ペイリーー1号炉
 NT2 ペリーー1号炉
 NT2 ペリーー2号炉
 NT2 ベル炉
 NT2 ホープクリークー1号炉
 NT2 ホープクリークー2号炉
 NT2 ボルサ・チカー1号炉
 NT2 ボルサ・チカー2号炉
 NT2 ボーナス炉
 NT2 ミューレベルグ炉
 NT2 ミルストンー1号炉
 NT2 メンドシノー1号炉
 NT2 メンドシノー2号炉
 NT2 モンタギューー1号炉
 NT2 モンタギューー2号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー1号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー2号炉
 NT2 モンティセロ炉
 NT2 ライプシュタット炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー1号炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー2号炉
 NT2 ラサールー1号炉
 NT2 ラサールー2号炉
 NT2 リバーバンドー1号炉
 NT2 リバーバンドー2号炉
 NT2 リメリックー1号炉
 NT2 リメリックー2号炉
 NT2 リングハルスー1号炉
 NT2 リンゲン kwl 炉

NT2 金山ー1号炉
 NT2 金山ー2号炉
 NT2 国聖ー1号炉
 NT2 国聖ー2号炉
 NT2 志賀原子力1号機
 NT2 志賀原子力2号機
 NT2 女川原子力1号機
 NT2 女川原子力2号機
 NT2 女川原子力3号機
 NT2 島根原子力1号機
 NT2 島根原子力2号機
 NT2 島根原子力3号機
 NT2 東海第二2号機
 NT2 東通ー1号炉
 NT2 敦賀1号機
 NT2 柏崎刈羽原子力1号機
 NT2 柏崎刈羽原子力2号機
 NT2 柏崎刈羽原子力3号機
 NT2 柏崎刈羽原子力4号機
 NT2 柏崎刈羽原子力5号機
 NT2 柏崎刈羽原子力6号機
 NT2 柏崎刈羽原子力7号機
 NT2 浜岡原子力1号機
 NT2 浜岡原子力2号機
 NT2 浜岡原子力3号機
 NT2 浜岡原子力4号機
 NT2 浜岡原子力5号機
 NT2 福島第一原子力1号機
 NT2 福島第一原子力2号機
 NT2 福島第一原子力3号機
 NT2 福島第一原子力4号機
 NT2 福島第一原子力5号機
 NT2 福島第一原子力6号機
 NT2 福島第二原子力1号機
 NT2 福島第二原子力2号機
 NT2 福島第二原子力3号機
 NT2 福島第二原子力4号機
 NT2 龍門ー1号炉
 NT2 龍門ー2号炉
 NT2 e b w r 炉
 NT2 e n e l - 4 号炉
 NT2 e r r 炉
 NT2 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT2 h d r 炉
 NT2 j p d r (動力試験炉) 改造炉
 NT2 j p d r (動力試験) 炉
 NT2 l a c b w r 炉
 NT2 o k g - 1 号炉
 NT2 o k g - 2 号炉
 NT2 o k g - 3 号炉
 NT2 r w e - パイエルンヴェルク炉
 NT2 s l - 1 号炉
 NT2 v b w r 炉
 NT2 v k - 5 0 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉
 NT1 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
 NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
 NT1 a s t r 炉
 NT1 a t r 炉
 NT1 a t s r 炉
 NT1 b r - 0 2 号炉
 NT1 b r - 2 号炉
 NT1 e n t c l w s r (light water subcritical reactor) 炉
 NT1 e s a d a - v e s r 炉
 NT1 e t r (工学試験) 炉

NT1 e v s r 炉	NT2 インディアン・ポイントー2号炉	NT2 サリーー1号炉
NT1 e w g -1号炉	NT2 インディアン・ポイントー3号炉	NT2 サリーー2号炉
NT1 g e t r 炉	NT2 ウェスティングハウス社標準炉	NT2 サリーー3号炉
NT1 h c l w r 型炉	NT2 ウォーターフォードー3号炉	NT2 サリーー4号炉
NT1 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT2 ウォーターフォードー4号炉	NT2 サントルバンー1号炉
NT1 h f i r (定常中性子源) 炉	NT2 ウルフ・クリークー1号炉	NT2 サントルバンー2号炉
NT1 h f r (高中性子束) 炉	NT2 ウンターペーザー炉	NT2 サン・オノフレー1号炉
NT1 h w l w r 型炉	NT2 エムスラント炉	NT2 サン・オノフレー2号炉
NT2 ジェンティリーー1号炉	NT2 エリー湖-1号炉	NT2 サン・オノフレー3号炉
NT2 シレーネ炉	NT2 エリー湖-2号炉	NT2 サン・デザートー1号炉
NT2 j a t r (ふげん) 炉	NT2 オクテムベリヤンー2号炉	NT2 サン・デザートー2号炉
NT1 i g r 炉	NT2 オコニーー1号炉	NT2 サン・ローランーb1号炉
NT1 j m t r (材料試験) 炉	NT2 オコニーー2号炉	NT2 サン・ローランーb2号炉
NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT2 オコニーー3号炉	NT2 シーブルックー1号炉
NT1 l i t r 炉	NT2 オットー・ハーゲン炉	NT2 シーブルックー2号炉
NT1 m n s r 型炉	NT2 オブリッヒハイム炉	NT2 ジェームス・ポートー1号炉
NT2 ガールー1号炉	NT2 オルキルオートー3号炉	NT2 ジェームス・ポートー2号炉
NT2 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉	NT2 カットノンー1号炉	NT2 シッピングボート炉
NT2 m n s r - c i a e (北京) 炉	NT2 カットノンー2号炉	NT2 シノンーb2号炉
NT2 m n s r - s d (山東) 炉	NT2 カットノンー3号炉	NT2 シノンーb3号炉
NT2 m n s r - s h (上海) 炉	NT2 カットノンー4号炉	NT2 シノンーb4号炉
NT2 m n s r - s z (深埡) 炉	NT2 カトバーー1号炉	NT2 シノンーb1号炉
NT2 n i r r -1号炉	NT2 カトバーー2号炉	NT2 シボーー1号炉
NT2 p a r r -2号炉	NT2 カルバートクリフスー1号炉	NT2 シボーー2号炉
NT2 s r r -1号炉	NT2 カルバートクリフスー2号炉	NT2 シュターデ炉
NT1 m r r 炉	NT2 カルフーシー1号炉	NT2 ショーa号炉
NT1 m t r (材料試験) 炉	NT2 カルフーシー2号炉	NT2 ショーbー1号炉
NT1 m u r r 炉	NT2 キウオーニ炉	NT2 ショーbー2号炉
NT1 n e t r 炉	NT2 キャラウェイー1号炉	NT2 ジーナー1号炉
NT1 n h r -5号炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2 キャラウェイー2号炉	NT2 スターリングー1号炉
NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT2 クアニカシーー1号炉	NT2 スターリングー2号炉
NT1 n t r 炉	NT2 クアニカシーー2号炉	NT2 スリーマイル・アイランドー1号炉
NT1 o r r 炉	NT2 クックー1号炉	NT2 スリーマイル・アイランドー2号炉
NT1 o w r 炉	NT2 クックー2号炉	NT2 セーレムー1号炉
NT1 p b r 炉	NT2 クバーグー1号炉	NT2 セーレムー2号炉
NT1 p w r (加圧水型原子) 炉	NT2 クバーグー2号炉	NT2 セコイヤー1号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉	NT2 グラーフェンライنفェルト炉	NT2 セコイヤー2号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉	NT2 グラブリーヌー1号炉	NT2 ソリーター1号炉
NT2 アギーレ炉	NT2 グラブリーヌー2号炉	NT2 ターキー・ポイントー3号炉
NT2 アスコー1号炉	NT2 グラブリーヌー3号炉	NT2 ターキー・ポイントー4号炉
NT2 アスコー2号炉	NT2 グラブリーヌー4号炉	NT2 タイロンー1号炉
NT2 アトランティックー1号炉	NT2 グラブリーヌー5号炉	NT2 タイロンー2号炉
NT2 アトランティックー2号炉	NT2 グラブリーヌー6号炉	NT2 ダンピエールー1号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグルー1号炉	NT2 グリーンウッドー2号炉	NT2 ダンピエールー2号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグルー2号炉	NT2 グリーンウッドー3号炉	NT2 ダンピエールー3号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグルー3号炉	NT2 グリーンカウンティー炉	NT2 ダンピエールー4号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグルー4号炉	NT2 クリスタルリバーー3号炉	NT2 チアンジュ炉
NT2 アルマラスー1号炉	NT2 クリスタルリバーー4号炉	NT2 チアンジュー2号炉
NT2 アルマラスー2号炉	NT2 クリュアスー1号炉	NT2 チアンジュー3号炉
NT2 アングラー1号炉	NT2 クリュアスー2号炉	NT2 チェロキーー1号炉
NT2 アングラー2号炉	NT2 クリュアスー3号炉	NT2 チェロキーー2号炉
NT2 アングラー3号炉	NT2 クリュアスー4号炉	NT2 チェロキーー3号炉
NT2 イエロークリークー1号炉	NT2 クルスコ炉	NT2 チャシュマー1号炉
NT2 イエロークリークー2号炉	NT2 グローンデ炉	NT2 チャシュマー2号炉
NT2 イザールー2号炉	NT2 ゲスゲン炉	NT2 チャシュマー3号炉
NT2 イランー1号炉	NT2 コネチカット・ヤンキー炉	NT2 ディアブロ・キャニオンー1号炉
NT2 イランー2号炉	NT2 コマンチェ・ピークー1号炉	NT2 ディアブロ・キャニオンー2号炉
NT2 インディアン・ポイントー1号炉	NT2 コマンチェ・ピークー2号炉	NT2 デービス・ベッセー1号炉
	NT2 ゴルフエッシュー1号炉	NT2 デービス・ベッセー2号炉
	NT2 ゴルフエッシュー2号炉	NT2 デービス・ベッセー3号炉
	NT2 ザイオンー1号炉	NT2 トリカスタンー1号炉
	NT2 ザイオンー2号炉	NT2 トリカスタンー2号炉
	NT2 サイズウェルーb炉	NT2 トリカスタンー3号炉
	NT2 サウス・テキサスー1号炉	NT2 トリカスタンー4号炉
	NT2 サウス・テキサスー2号炉	NT2 トリリョー1号炉
	NT2 サックストン炉	NT2 トロージャン炉
	NT2 サバンナ炉	
	NT2 サマー1号炉	

NT2 ドーラー 1 号炉
 NT2 ドーラー 2 号炉
 NT2 ドーラー 3 号炉
 NT2 ドーラー 4 号炉
 NT2 ネッカー 1 号炉
 NT2 ネッカー 2 号炉
 NT2 ノイボッツ 1 号炉
 NT2 ノイボッツ 2 号炉
 NT2 ノージャン 1 号炉
 NT2 ノージャン 2 号炉
 NT2 ノースアンナ 1 号炉
 NT2 ノースアンナ 2 号炉
 NT2 ノースアンナ 3 号炉
 NT2 ノースアンナ 4 号炉
 NT2 ノースコースト 1 号炉
 NT2 バイロン 1 号炉
 NT2 バイロン 2 号炉
 NT2 バット炉
 NT2 ハムウェントロップ炉
 NT2 ハリス 1 号炉
 NT2 ハリス 2 号炉
 NT2 ハリス 3 号炉
 NT2 ハリス 4 号炉
 NT2 バリセード 1 号炉
 NT2 バリュエール 1 号炉
 NT2 バリュエール 2 号炉
 NT2 バリュエール 3 号炉
 NT2 バリュエール 4 号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 1 号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 2 号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 3 号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 4 号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 5 号炉
 NT2 バンデロス 2 号炉
 NT2 ハンビッ 1 号炉
 NT2 ハンビッ 2 号炉
 NT2 ハンビッ 3 号炉
 NT2 ハンビッ 4 号炉
 NT2 ハンビッ 5 号炉
 NT2 ハンビッ 6 号炉
 NT2 パンリー 1 号炉
 NT2 パンリー 2 号炉
 NT2 パンリー 3 号炉
 NT2 パーキンス 1 号炉
 NT2 パーキンス 2 号炉
 NT2 パーキンス 3 号炉
 NT2 ビブリス 1 号炉
 NT2 ビブリス 2 号炉
 NT2 ビブリス 3 号炉
 NT2 ビブリス 4 号炉
 NT2 ビュジェイ 2 号炉
 NT2 ビュジェイ 3 号炉
 NT2 ビュジェイ 4 号炉
 NT2 ビュジェイ 5 号炉
 NT2 ビルグリム 2 号炉
 NT2 ビルグリム 3 号炉
 NT2 ビーバーバレー 1 号炉
 NT2 ビーバーバレー 2 号炉
 NT2 ファーリー 1 号炉
 NT2 ファーリー 2 号炉
 NT2 ファーンウム 1 号炉
 NT2 ファーンウム 2 号炉
 NT2 フィリップスブルグ 2 号炉
 NT2 フェッセンハイム 1 号炉
 NT2 フェッセンハイム 2 号炉
 NT2 フォークドリバー 1 号炉
 NT2 フラマンビル 1 号炉
 NT2 フラマンビル 2 号炉
 NT2 フラマンビル 3 号炉
 NT2 ブルー・ヒルズ 1 号炉

NT2 ブルー・ヒルズ 2 号炉
 NT2 ブレードウッド 1 号炉
 NT2 ブレードウッド 2 号炉
 NT2 プレリー・アイランド 1 号炉
 NT2 プレリー・アイランド 2 号炉
 NT2 ブロックドルフ炉
 NT2 ヘイブズ 1 号炉
 NT3 コシュコノング 1 号炉
 NT2 ヘイブズ 2 号炉
 NT3 コシュコノング 2 号炉
 NT2 ベツナウ 1 号炉
 NT2 ベツナウ 2 号炉
 NT2 ペブルスプリングス 1 号炉
 NT2 ペブルスプリングス 2 号炉
 NT2 ベルビル 1 号炉
 NT2 ベルビル 2 号炉
 NT2 ベルフォンター 1 号炉
 NT2 ベルフォンター 2 号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 1 号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 2 号炉
 NT2 ボルセラ炉
 NT2 マーブル・ヒル 1 号炉
 NT2 マーブル・ヒル 2 号炉
 NT2 マクガイヤー 1 号炉
 NT2 マクガイヤー 2 号炉
 NT2 マリブ 1 号炉
 NT2 ミッドランド 1 号炉
 NT2 ミッドランド 2 号炉
 NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT2 ミルストン 2 号炉
 NT2 ミルストン 3 号炉
 NT2 むつ炉
 NT2 メイン・ヤンキー炉
 NT2 ヤンキーロー号炉
 NT2 ラインスベルグ akw 1 号炉
 NT2 ランチェ・セコ 1 号炉
 NT2 リングハルス 2 号炉
 NT2 リングハルス 3 号炉
 NT2 リングハルス 4 号炉
 NT2 ルーシー 1 号炉
 NT2 ルーシー 2 号炉
 NT2 ルブレイエ 1 号炉
 NT2 ルブレイエ 2 号炉
 NT2 ルブレイエ 3 号炉
 NT2 ルブレイエ 4 号炉
 NT2 ルブール炉
 NT2 レーニン炉
 NT2 レオニード・ブレジネフ炉
 NT2 レメルシェン炉
 NT2 レモニス 1 号炉
 NT2 レモニス 2 号炉
 NT2 ロシア型加圧水型炉
 NT3 アルメニア 1 号炉
 NT3 アルメニア 2 号炉
 NT3 カリーニン 1 号炉
 NT3 カリーニン 2 号炉
 NT3 カリーニン 3 号炉
 NT3 カリーニン 4 号炉
 NT3 クダンクラム 1 号炉
 NT3 クダンクラム 2 号炉
 NT3 グライフスバルト 1 号炉
 NT3 グライフスバルト 2 号炉
 NT3 グライフスバルト 3 号炉
 NT3 グライフスバルト 4 号炉
 NT3 グライフスバルト 5 号炉
 NT3 グライフスバルト 6 号炉
 NT3 ケセロフチェ 1 号炉
 NT3 コズロドイ 1 号炉
 NT3 コズロドイ 2 号炉
 NT3 コズロドイ 3 号炉

NT3 コズロドイ 4 号炉
 NT3 コズロドイ 5 号炉
 NT3 コズロドイ 6 号炉
 NT3 コラー 1 号炉
 NT3 コラー 2 号炉
 NT3 コラー 3 号炉
 NT3 コラー 4 号炉
 NT3 ザポロジェ 1 号炉
 NT3 ザポロジェ 2 号炉
 NT3 ザポロジェ 3 号炉
 NT3 ザポロジェ 4 号炉
 NT3 ザポロジェ 5 号炉
 NT3 ザポロジェ 6 号炉
 NT3 シュテンダーラー 1 号炉
 NT3 タータリアン炉
 NT3 テメリン 1 号炉
 NT3 テメリン 2 号炉
 NT3 ドコバニー 1 号炉
 NT3 ドコバニー 2 号炉
 NT3 ドコバニー 3 号炉
 NT3 ドコバニー 4 号炉
 NT3 ノボボロネジ 1 号炉
 NT3 ノボボロネジ 2 号炉
 NT3 ノボボロネジ 3 号炉
 NT3 ノボボロネジ 4 号炉
 NT3 ノボボロネジ 5 号炉
 NT3 パクシュ 1 号炉
 NT3 パクシュ 2 号炉
 NT3 パクシュ 3 号炉
 NT3 パクシュ 4 号炉
 NT3 バラコボ 1 号炉
 NT3 バラコボ 2 号炉
 NT3 バラコボ 3 号炉
 NT3 バラコボ 4 号炉
 NT3 フメリヌイツィクイイ (khemelnitskij) 1 号炉
 NT3 フメリヌイツィクイイ (khemelnitskij) 2 号炉
 NT3 フラグアー 1 号炉
 NT3 ブラフトヴィツェ 1 号炉
 NT3 ボフニチェフ 1 号炉
 NT3 ボフニチェフ 2 号炉
 NT3 モホフチェ 1 号炉
 NT3 モホフチェ 2 号炉
 NT3 ロストフ 1 号炉
 NT3 ロストフ 2 号炉
 NT3 ロストフ 3 号炉
 NT3 ロビーサー 1 号炉
 NT3 ロビーサー 2 号炉
 NT3 ロブノ 1 号炉
 NT3 ロブノ 2 号炉
 NT3 ロブノ 3 号炉
 NT3 ロブノ 4 号炉
 NT3 ロブノ 5 号炉
 NT3 田湾 1 号炉
 NT3 田湾 2 号炉
 NT3 南ウクライナー 1 号炉
 NT3 南ウクライナー 2 号炉
 NT3 南ウクライナー 3 号炉
 NT2 ロビンソン 2 号炉
 NT2 ワッツバー 1 号炉
 NT2 ワッツバー 2 号炉
 NT2 伊方 1 号機
 NT2 伊方 2 号機
 NT2 伊方 3 号機
 NT2 蔚珍 (ulchin) 1 号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) 2 号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) 3 号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) 4 号炉
 NT2 蔚珍 5 号炉

NT2 蔚珍－6号炉
NT2 玄海原子力1号炉
NT2 玄海原子力2号炉
NT2 玄海原子力3号炉
NT2 玄海原子力4号炉
NT2 古里－1号炉
NT2 古里－2号炉
NT2 古里－3号炉
NT2 古里－4号炉
NT2 紅沿河－1号炉
NT2 紅沿河－2号炉
NT2 紅沿河－3号炉
NT2 紅沿河－4号炉
NT2 高浜1号機
NT2 高浜2号機
NT2 高浜3号機
NT2 高浜4号機
NT2 新月城－1号炉
NT2 新古里－1号炉
NT2 新古里－2号炉
NT2 新古里－3号炉
NT2 秦山－1号炉
NT2 秦山－2－1号炉
NT2 秦山－2－2号炉
NT2 秦山－2－3号炉
NT2 秦山－2－4号炉
NT2 川内原子力1号機
NT2 川内原子力2号機
NT2 大亜湾－1号炉
NT2 大亜湾－2号炉
NT2 大飯1号機
NT2 大飯2号機
NT2 大飯3号機
NT2 大飯4号機
NT2 長江－1号炉
NT2 長江－2号炉
NT2 敦賀2号機
NT2 寧徳－1号炉
NT2 寧徳－2号炉
NT2 寧徳－3号炉
NT2 寧徳－4号炉
NT2 馬鞍山－1号炉
NT2 馬鞍山－2号炉
NT2 泊1号機
NT2 泊2号機
NT2 泊3号機
NT2 美浜1号機
NT2 美浜2号機
NT2 美浜3号機
NT2 福清－1号炉
NT2 福清－2号炉
NT2 福清－3号炉
NT2 福清－4号炉
NT2 福清－5号炉
NT2 福清－6号炉
NT2 方家山－1号炉
NT2 方家山－2号炉
NT2 防城港－1号炉
NT2 防城港－2号炉
NT2 陽江－1号炉
NT2 陽江－2号炉
NT2 陽江－3号炉
NT2 陽江－4号炉
NT2 嶺澳－1号炉
NT2 嶺澳－2号炉
NT2 嶺澳－3号炉
NT2 嶺澳－4号炉
NT2 b a s f－1号炉
NT2 b a s f－2号炉
NT2 b r－3号炉

NT2 b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社)標準炉
NT2 c a r e m 25炉
NT2 c e (コンパッション・エンジニアリング社)標準炉
NT2 e f d r－50炉
NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験)炉
NT2 m h-1a炉
NT2 n e p-1号炉
NT2 n e p-2号炉
NT2 p m－2a炉
NT2 p m－3a炉
NT2 p n p p－1号炉
NT2 s l c 原型炉
NT2 s e l n i 炉
NT2 s m－1号炉
NT2 s m－1a号炉
NT2 t v a－1号炉
NT2 t v a－2号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－1号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－3号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－4号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－5号炉
NT2 w u p－3号炉
NT2 w u p－4号炉
NT2 w u p－5号炉
NT2 w u p－6号炉
NT2 w y h l－1号炉
NT2 w y h l－2号炉
NT1 r－2号炉
NT1 r a－5号炉
NT1 r g－1m号炉
NT1 s m－2号炉
NT1 s p e r t－2号炉
NT1 s p e r t－3号炉
NT1 s r－1炉
NT1 s r－3p炉
NT1 s r－o a 炉
NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
NT1 t s r－2号炉
NT1 w n t r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r 型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 i r t バグダッド炉
NT2 i r t－1 リビア炉
NT2 l v r－15炉
NT2 w w r－2炉
NT2 w w r－k－アルマトイ炉
NT2 w w r－k c f 炉
NT2 w w r－m－キエフ炉
NT2 w w r－m－レニングラード炉
NT2 w w r－s m－ロッセンドルフ炉
NT2 w w r－s－カイト炉
NT2 w w r－s－タシセント炉
NT2 w w r－s－ブカレスト炉
NT2 w w r－s－ブダペスト炉
NT2 w w r－s－ブラハ炉
NT2 w w r－s－モスクワ炉
NT2 w w r－z 炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z r－6号炉
RT 水化学

水冷却黒鉛減速炉

1993-11-10

USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

水冷却剂

USE 水

水冷装置

2005-04-20

*BT1 器具

BT1 熱交換器

RT 飲料水

RT 冷却

RT 冷蔵庫

水冷壁焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

UF 水冷壁炉

BT1 焼却炉

RT 水蒸気発生器

水冷壁炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE 水冷壁焼却炉

水和

水の添加。水素の添加については、HYDROGENATION を用いよ。

UF 水和作用

UF 水和電子

BT1 溶媒和

水和作用

USE 水和

水和性

RT 湿潤剤

RT 表面特性

RT 防水加工

水和電子

USE 水和

USE 溶媒和電子

水和物

化合物または鉱物に限定。

NT1 ガス水和物

NT1 u n h (硝酸ウラニル六水和物)

RT 水

睡眠

RT 越冬

RT 催眠鎮静薬

RT 生理学

RT 中枢神経系抑制薬

錘線測量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

RT パイプ

RT 管継手

RT 管取付け部品

RT 水道

RT 水道蛇口

随伴ガス

INIS: 1992-09-15; ETDE: 1978-03-09

圧力と温度に関して元の油層内の条件下で遊離ガス相として生じるガス状炭化水素。

*BT1 ガス

RT 石油鉱床

RT 油田

随伴差分法

- BT1 計算法
- RT 一次元計算
- RT 三次元計算
- RT 中性子輸送理論
- RT 二次元計算

随伴中性子束

- *BT1 中性子束
- RT 摂動論
- RT 中性子インポートランス関数

髄膜炎菌

- *BT1 バクテリア
- RT 神経系疾病
- RT 脳脊髄膜

数学

- NT1 カオス理論
- NT1 グラフ理論
- NT1 トポロジー
 - NT2 微分位相幾何学
- NT1 プロニー法
- NT1 関数解析学
- NT1 幾何学
 - NT2 ロバチェフスキー幾何学
 - NT2 微分幾何
- NT1 群論
- NT1 集合論
- NT1 数値解析
- NT1 積分法
- NT1 測度論
- NT1 代数
- NT1 大域解析学
- NT1 統計学
 - NT2 ゲーム理論
 - NT2 回帰分析
 - NT2 空間予測法
 - NT2 時系列解析
 - NT2 多変量解析
- NT1 微分学
- RT アルゴリズム
- RT あん点法
- RT ガレルキン・ペトロフ法
- RT ガンマ関数
- RT スカラー
- RT スプライン関数
- RT テンソル
- RT ニュートン法
- RT ネットワーク分析
- RT フーリエ解析
- RT べき級数
- RT ベクトル
- RT ベーテ・テート方法
- RT ルング・クッタ法
- RT レッジェ微積分学
- RT ワイエルシュトラスの解析関数
- RT 位相空間
- RT 一次元計算
- RT 因数分解
- RT 外挿
- RT 関数
- RT 球面調和関数
- RT 級数展開
- RT 境界要素法
- RT 極値問題
- RT 計算格子
- RT 計量
- RT 固有ベクトル
- RT 行列

- RT 差分法
- RT 座標
- RT 三次元計算
- RT 四次元計算
- RT 収束
- RT 準線形問題
- RT 数学演算子
- RT 数学解法
- RT 数学多様体
- RT 数学的空間
- RT 数理論理学
- RT 正準変換
- RT 積分
- RT 積分変換
- RT 積分方程式
- RT 摂動論
- RT 節点展開法
- RT 測地学
- RT 多項式
- RT 多次元計算
- RT 待ち行列
- RT 調和振動子
- RT 超収束関係
- RT 等角写像
- RT 内挿
- RT 二次元計算
- RT 反復法
- RT 非線形問題
- RT 非調和振動子
- RT 微分方程式
- RT 変分法
- RT 方程式
- RT 有限要素法

数学演算子

- UF 演算子 (数学)
- NT1 エルミート演算子
- NT1 カシミール演算子
- NT1 ラブラシアン
- NT1 射影演算子
- NT1 超演算子
- NT1 微分作用素
- NT1 量子演算子
 - NT2 ディラック演算子
 - NT2 ハミルトニアン
 - NT2 モシンスキー変換
 - NT2 位置演算子
 - NT2 角運動量演算子
 - NT3 パウリ回転演算子
 - NT3 軌道運動量演算子
 - NT2 消滅演算子
 - NT2 場の演算子
 - NT2 整流子
 - NT3 カレント交換子
 - NT4 シグマ項
- NT2 生成演算子
- NT2 線形運動量演算子
- RT デジタル周波数分析
- RT 固有ベクトル
- RT 固有値
- RT 交換関係
- RT 数学
- RT 伝達行列法
- RT 密度行列
- RT 量子力学

数学解法

- INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
- NT1 解析解法
- NT1 厳密解

- NT1 数値解
- NT2 ルング・クッタ法
- NT2 外挿
- NT2 差分法
- NT2 最尤法フィット
 - NT3 最小自乗近似
- NT2 衝突確率法
- NT2 内挿
- NT2 有限要素法
 - NT3 境界要素法
- NT1 漸近解
- RT アルゴリズム
- RT 計算法
- RT 数学
- RT 数理論理学
- RT 方程式

数学多様体

- 1997-08-20
- NT1 滑らかな多様体
- NT1 凸状多様体
- NT1 複素多様体
- RT グラフ理論
- RT トポロジー
- RT 位相写像
- RT 数学
- RT 数学的空間
- RT 測度論
- RT 力学系

数学的空間

- BT1 空間
- NT1 デ・ジッター宇宙
- NT1 ハウスドルフ空間
- NT1 バナハ空間
 - NT2 ヒルベルト空間
- NT1 ミンコフスキー空間
- NT1 リーマン空間
 - NT2 ユークリッド空間
- NT1 位相空間
- NT1 反ドジッター空間
- RT カオス理論
- RT グラフ理論
- RT フォック表示
- RT ロバチェフスキー幾何学
- RT 関数解析学
- RT 空間依存性
- RT 計量
- RT 時空
- RT 数学
- RT 数学多様体
- RT 測地線
- RT 測度論
- RT 微分幾何

数値コード

- BT1 コンピュータコード

数値データ

- INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
- データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。
- *BT1 データ
- NT1 財務データ
- NT1 実験データ
- NT1 統計データ
- NT1 評価済データ
- NT1 編纂データ
- NT1 理論データ
- RT データ可視化

数値データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
USE データタギング

数値解

手順に限定。

BT1 数学解法
NT1 ルング・クッタ法
NT1 外挿
NT1 差分法
NT1 最尤法フィット
NT2 最小自乗近似
NT1 衝突確率法
NT1 内挿
NT1 有限要素法
NT2 境界要素法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT ニュートン法
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 計算法
RT 数値解析
RT 反復法

数値解析

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1976-01-23
演算手法を用いた近似手法の研究。

BT1 数学
RT コンピュータシミュレーション
RT コンピュータ計算
RT プロニー法
RT 数値解

数理モデル

1996-07-23
1982 年 9 月から 1997 年 3 月まで、
OPERATIONS RESEARCH は E T D E の有
効なディスクリプタであった。

UF モデル (数理)
UF 熱ネルソン模型
SF オペレーションズ・リサーチ
NT1 フローモデル
NT1 ボックスモデル
NT1 宇宙模型
NT2 インフレーション宇宙
NT1 気候モデル
NT1 結晶模型
NT2 イジング模型
NT2 ハイゼンベルグ模型
NT2 ハバード模型
NT1 原子核模型
NT2 エリオット模型
NT2 カルテット模型
NT2 クラスタ模型
NT2 クランキング模型
NT2 コヒーレントチューブ模型
NT2 ゴールドベルガー模型
NT2 ダビドフ・フィリポフ模型
NT2 ニルソン・モッテルソン模型
NT2 ビブロン模型
NT2 フェルミガス模型
NT2 フォールディング模型
NT2 ブルックナーモデル
NT2 ペレー・バック型モデル
NT2 レーン・トーマス・ウィグナー
模型
NT2 ワレッカ模型
NT2 一粒子模型
NT2 液滴模型
NT2 核の火の玉模型
NT2 殻模型
NT3 ガバナーモデル

NT3 相互作用ボソン模型
NT3 多・中心シェル模型
NT2 球形模型
NT2 強吸収模型
NT2 原子価模型
NT2 黒核模型
NT2 弱いカップリング模型
NT2 集団模型
NT3 回転振動模型
NT2 準粒子フォノン模型
NT2 小水滴模型
NT2 蒸発模型
NT3 ワイスコップ模型
NT2 断裂点モデル
NT2 秩序－無秩序型模型
NT2 超流動模型
NT2 統一模型
NT2 曇り水晶球模型
NT2 粒子コアカップリング模型
NT2 粒子－空孔模型
NT2 励起子模型
NT2 v m i 模型
NT1 原子模型
NT2 トーマス・フェルミ模型
NT1 光学模型
NT1 恒星モデル
NT1 大循環モデル
NT1 調和振動子模型
NT1 電子昇位模型
NT1 統計模型
NT2 ファインマンガス模型
NT2 熱力学的模型
NT3 流体力学的模型
NT1 分子模型
NT2 熱力学的分子模型
NT1 粒子模型
NT2 グルーオン模型
NT2 コヒーレントチューブ模型
NT2 ジェット模型
NT2 テンソル支配模型
NT2 ハードコリジョン模型
NT2 ヒッグス模型
NT2 ファインマンガス模型
NT2 ファンホーベ模型
NT2 ベクトル支配模型
NT2 ベネチアーノ模型
NT3 双対共鳴模型
NT2 リー模型
NT2 火の玉モデル
NT2 回折模型
NT2 拡張粒子模型
NT3 バッグ模型
NT3 弦模型
NT4 超弦模型
NT2 強結合模型
NT2 合成模型
NT3 クォーク模型
NT4 カラーモデル
NT4 バッグ模型
NT4 フレーバーモデル
NT4 弦模型
NT5 超弦模型
NT3 ブートストラップ模型
NT3 c i mモデル
NT2 周辺模型
NT3 バリオン交換模型
NT3 ボソン交換模型
NT4 シグマモデル
NT4 o b e 模型
NT5 o p e 模型

NT6 エレクトリックボーン模
型
NT3 多重周辺模型
NT4 クラスタ放出模型
NT5 時空モデル
NT2 新星モデル
NT2 線吸収模型
NT2 相関粒子模型
NT2 相対吸収模型
NT2 統一ゲージ模型
NT3 ワインバーグ・サラムゲージ
模型
NT3 大統一理論
NT4 標準模型
NT2 同重体模型
NT2 熱力学的模型
NT3 流体力学的模型
NT2 八重項模型
NT2 非相関粒子模型
RT エネルギーモデル
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT シミュレーション
RT スケーリング則
RT パラメトリック分析
RT ファジィ論理学
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 感度解析
RT 機能模型
RT 検証
RT 厳密解
RT 構造モデル
RT 時系列解析
RT 射影シリーズ
RT 数理開法
RT 数理論理学
RT 生物学的模型
RT 線形計画法
RT 動的計画法
RT 比較評価
RT 非線形計画法
RT 分岐

数理開法

2003-06-26
アルゴリズム、公式、解析関数、級数展
開、または数学モデルで、より高度で、
複雑で、洗練された形への単一アプロ
ーチの展開。

BT1 進化
RT アルゴリズム
RT 解析関数
RT 関数解析学
RT 級数展開
RT 数理モデル
RT 漸近解
RT 発展方程式

数理論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11
UF 記号論理学
UF 論理学 (数理)
NT1 アルゴリズム
NT2 遺伝的アルゴリズム
NT1 ファジィ論理学
RT システム故障解析
RT 数学

RT 数学解法

RT 数理モデル

据え付け

1984-02-22

例えば、ボーリング孔内の核爆発装置の
定置など特定の場所でのオブジェクトの
位置または配置。

USE 位置決め

菅原理論

RT 場の量子論

寸法

NT1 厚さ

NT1 高さ

NT2 スケールハイト

NT2 見かけ高さ

NT1 深度

NT2 深さ1－3 k m

NT2 深さ3－6 k m

NT2 深さ6－9 k m

NT2 深さ9－1 2 k m

NT1 長さ

NT2 コヒーレント長

NT2 デバイ長

NT2 移動距離

NT2 拡散距離

NT2 基本長さ

NT2 結合距離

NT2 減速距離

NT2 散乱径

NT2 補外距離

NT2 放射線長

NT1 幅

RT コンパクト化

RT サイズ

RT トポロジー

RT 許容誤差

RT 距離

RT 型

RT 振幅

RT 容積

世界

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

SEE 地球

SEE 地球規模の側面

世界エネルギーデータシステム

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE w e n d s （世界エネルギーデー
タシステム）

世界エネルギー協議会

2000-08-21

BT1 国際機関

RT エネルギー政策

世界気象機関

2001-07-17

USE w m o （世界気象機関）

世界規模フォールアウト

USE グローバルフォールアウト

世界銀行

2013-08-05

BT1 国際機関

BT1 貸出機関

RT 経済発展

RT 資金調達

世界原子力発電事業者協会

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE w a n o （世界原子力発電事業者
協会）

世帯

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1979-12-10

同じ家、アパートやその他の住居で一緒
に住んでいる人で構成される社会的単位
。

RT 移動住宅

RT 家

RT 家庭部門

RT 集合住宅

RT 住宅建築物

RT 部門別分析

世論

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23

UF 一般人の姿勢

UF 核論議

UF 国民姿勢

SF 調査

NT1 環境意識

RT 広報活動

RT 政治的側面

RT 態度

RT 美学

RT 倫理的側面

瀬取り（ライタリング）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

喫水（ドラフト）を調整し、大型タンカ
ーが入港できるようにするため、港の沖
合で大型タンカーから、中・小型タンカ
ーに原油を積み替えること。

BT1 マテリアルハンドリング

RT タンカー

RT 石油

RT 輸送

是正措置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

地域の人口構成と比較し、雇用と高等学
生団体における女性や少数民族の不利な
条件を克服するためにとられる肯定的な
行動。1991 年 12 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。

USE 米国雇用促進計画

制限（責任）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-03-28

USE 責任制限

制御

定性的または定量的な意味でのプロセス
、プロパティ、コンポーネントの調整。
検出または測定値だけをいう
MONITORING と混同しないように。

UF 姿勢制御

NT1 スケールコントロール

NT1 ロッキング制御

NT1 プロセス制御

NT1 モードコントロール

NT1 圧力制御

NT1 遠隔制御

NT1 汚染制御

NT2 水質汚染制御

NT2 騒音公害制御

NT2 大気汚染制御

NT3 炭素隔離

NT2 土壌汚染制御

NT2 油汚染閉じ込め

NT1 温度制御

NT1 開ループ制御

NT1 原子力規制

NT2 国家統制

NT2 国際管理

NT1 交通整理

NT1 洪水調節

NT1 最適制御

NT1 湿度調整

NT1 周波数制御

NT1 侵食防止

NT1 燃焼管理

NT1 配列制御

NT2 スペクトルシフト制御

NT1 品質管理

NT1 閉ループ制御

NT1 有害生物防除

NT2 遺伝子制御

NT2 有害生物駆除

NT1 流体毒物制御

RT サイバネティクス

RT フィードバック

RT モニタリング

RT 緩和措置

RT 規制理論

RT 決定木分析

RT 検出

RT 故障樹解析

RT 最適化

RT 制御系

RT 分岐

制御系

フィードバックを含む自動化プロセスに
ついて。

NT1 エネルギー制御システム

NT1 オンライン制御システム

NT2 コンピュータ制御システム

NT3 適応システム

NT1 原子炉制御系

NT1 電子誘導

NT1 入退室管理システム

NT1 v a r 制御システム

RT インターロック

RT システム分析

RT ヘリオスタット

RT マン・マシンシステム

RT リアルタイムシステム

RT ロボット

RT 最適化

RT 識別システム

RT 出力調整回路

RT 制御

RT 制御装置

制御室

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1977-08-09

完全計器複合体で、制御機器、ディスブ
レイ、計測機器や、特定の施設における
室内のレイアウトの意味で、建物の一部
といった限定された意味ではない。

RT マン・マシンシステム

RT 原子炉シミュレータ

RT 原子炉計装

RT 原子炉制御系

RT 制御装置

RT 操作卓

RT 表示装置

制御装置

- BT1 装置 (equipment)
- NT1 サーボ機構
- NT1 サーモスタット
- NT2 クライオスタット
- NT1 圧力調整器
- NT1 空気調節器
- NT1 恒湿器
- NT1 純流体制御装置
- NT1 速度調整器
- NT1 電気制御器
- NT1 油圧制御装置
- NT1 流量調整弁
- NT2 バッフル
- NT2 弁
- NT3 水道蛇口
- NT3 逃がし弁
- RT アクチュエータ
- RT コンピュータ制御システム
- RT ノッキング制御
- RT ロボット
- RT 凝縮箱
- RT 原子炉構成要素
- RT 制御系
- RT 制御室
- RT 太陽光追尾
- RT 励振系

制御熱核融合

- 2018-04-06
- UF 制御熱核融合 (controlled fusion)
- BT1 熱核装置
- *BT1 熱核反応

制御熱核融合 (controlled fusion)

- 2018-04-06
- USE 制御熱核融合

制御雰囲気

- 1999-03-17
- BT1 大気
- NT1 不活性雰囲気
- NT2 カバーガス
- RT 環境
- RT 照射箱
- RT 熱処理
- RT 無菌室

制御棒

- UF 微調整棒
- *BT1 制御要素
- RT 中性子吸収体

制御棒価値

- UF 制御棒有効性
- RT ノルトハイム・スカーレッタ法
- RT 原子炉動特性
- RT 制御要素

制御棒駆動

- BT1 原子炉構成要素
- RT 原子炉制御系
- RT 制御要素

制御棒墜落事故

- *BT1 反応度事故
- BT1 反応度挿入
- RT 制御要素

制御棒有効性

- USE 制御棒価値

制御棒落下法

- RT 原子炉動特性
- RT 制御要素
- RT 反応度

制御要素

- UF 原子炉制御棒
- UF 調整棒
- UF 棒 (制御)
- BT1 原子炉構成要素
- NT1 スクラム棒
- NT1 制御棒
- NT1 粗調整棒
- RT ロッド射出事故
- RT 可燃性毒物
- RT 原子炉制御系
- RT 原子炉動特性
- RT 制御棒価値
- RT 制御棒駆動
- RT 制御棒墜落事故
- RT 制御棒落下法
- RT 中性子吸収体
- RT 注入管
- RT 炉心

制御理論 (核分裂炉)

- INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
- USE 原子炉動特性

制御理論 (原子炉)

- 2000-04-12
- USE 原子炉動特性

制御 (放射能)

- USE 放射線モニタリング

制裁

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- BT1 行政手続

制裁金

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- USE 料金

制度的部門

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- RT 国家政府
- RT 州政府
- RT 制度的要因

制度的要因

- INIS: 1999-03-01; ETDE: 1979-05-25
- NT1 社会経済的要因
- NT1 政治的側面
- RT 公共政策
- RT 制度的部門
- RT 政策
- RT m t o (人間・技術・組織) モデル

制動放射 (braking radiation)

- USE 制動放射 (bremsstrahlung)

制動放射 (

BREMSSTRAHLUNG)

- UF 制動放射 (braking radiation)
- *BT1 電磁放射線
- NT1 オンジュレーター放射
- NT1 サイクロトロン放射
- NT1 シンクロトロン放射
- NT1 内部制動放射 (internal bremsstrahlung)
- RT パリエルス方法

- RT ペンフォールド・ライス法
- RT ベーテ・ハイトラー理論
- RT ミグダル理論
- RT 標識付け光子方法
- RT 放射線長

制動放射 (磁気)

- USE シンクロトロン放射

制約

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- 開発へのすべての障壁を示すために使用
- 。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 極限值

勢力均衡

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
- 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 国際関係

性

- RT オス
- RT フェロモン
- RT メス
- RT 異形染色体
- RT 交配
- RT 雌性器
- RT 性依存
- RT 性染色質
- RT 性比
- RT 生殖腺
- RT 複製
- RT 雄性器

性依存

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
- RT オス
- RT メス
- RT 性

性器 (女性)

- USE 雌性器

性器 (男性)

- USE 雄性器

性質 (機械的)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
- USE 機械的性質

性質 (物理的)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
- USE 物理的性質

性染色質

- BT1 クロマチン
- RT 性

性染色体

- USE 異形染色体

性染色体不分離

- UF 不分離
- RT ゲノム突然変異
- RT 異数性
- RT 細胞分裂

性腺刺激ホルモン

- *BT1 脳下垂体ホルモン
- NT1 黄体形成ホルモン
- NT1 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
- NT1 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

NT1 l t h
RT 生殖腺

性能

1997-06-17
UF 性能指数
RT スペクトル反応
RT 誤り
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 生産性
RT 動作係数
RT 発熱率
RT 費用対効果分析
RT 分解能
RT 利用
RT f ー図

性能指数

INIS: 1984-04-04; **ETDE:** 2002-06-13
USE 性能

性能試験

BT1 試験
RT 査察
RT 照射後試験
RT 証明
RT 性能
RT 生物検定
RT 品質管理
RT 連邦試験検査工程

性比

BT1 無次元数
RT 子孫
RT 性

成型

INIS: 1993-03-24; **ETDE:** 1975-10-01
***BT1** 成形
RT ペレット化
RT 凝集
RT 形成コークス過程
RT 突固め
RT 粘結

成型炭

2000-04-12
***BT1** 固体燃料
RT 化石燃料
RT 微粉炭

成形

UF 成形材料
BT1 製作
NT1 ペレット化
NT1 成型
RT 材料加工
RT 鋳型
RT 鋳造

成形材料

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1976-11-17
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 材料
USE 成形

成形炸薬

INIS: 1984-04-04; **ETDE:** 1979-08-07
1979 年 8 月まで、*CHEMICAL EXPLOSIVES* および *SHAPE* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。その後 1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆薬

成形（材料）

USE 材料加工

成熟

RT ライフサイクル
RT 成長
RT 生理学
RT 年齢依存

成人

1999-01-20
BT1 年齢層
NT1 老人
NT2 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 個体群
RT 女性
RT 青年期
RT 男性
RT 標準人（reference man）
RT 複製
RT 変態

成層

RT 層
RT 層状給気機関
RT 地層

成層圏

UF 高高度（成層圏）
BT1 地球大気
RT オゾン層
RT グローバルフオールアウト
RT 圏界面
RT 磁気剛性
RT 超音速輸送機

成長

UF 細胞成長（動物）
UF 細胞成（植物）
UF 成長促進
UF 成長抑制
NT1 植物成長
NT1 動物の成長
RT ライフサイクル
RT 奇形発生
RT 個体群動態
RT 新陳代謝
RT 成熟
RT 生存率
RT 生物学的再生
RT 生理学
RT 増強
RT 年齢依存
RT s t h（成長ホルモン）

成長ホルモン

USE s t h（成長ホルモン）

成長ホルモン

USE s t h（成長ホルモン）

成長ホルモン分泌抑制要因

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長ホルモン放出抑制因子

INIS: 1993-11-09; **ETDE:** 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長因子

INIS: 1999-09-08; **ETDE:** 1987-08-14
複製を刺激するために、隣接セルに作用する細胞によって放出された組織特異的なタンパク質。
***BT1** タンパク質
BT1 ミトーゲン
NT1 リンホカイン
NT2 インターフェロン
RT エリスロポイエチン
RT ペプチドホルモン
RT 血管新生
RT 個体発生
RT 細胞増殖
RT 細胞分化
RT 発癌遺伝子

成長曲線（分光器）

INIS: 1993-11-05; **ETDE:** 2002-06-13
USE 分光学成長曲線

成長促進

USE 刺激作用
USE 成長

成長抑制

可能な場合は、成長に関するより具体的なディスクリプタを用いよ。
USE 成長
USE 抑制

成長輪

INIS: 1993-06-03; **ETDE:** 2002-06-13
SEE 年輪

成長（気泡）

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-11-08
USE 気泡成長

成長（経済）

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-10-19
USE 経済発展

成長（結晶）

USE 結晶成長

成長（粒）

USE 粒子成長

成分置き換え模型

INIS: 1978-08-14; **ETDE:** 1978-04-27
USE c i mモデル

成分量（化学）

ETDE: 2002-06-06
USE 化学組成

政策

1998-01-28
1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、*LEGAL INCENTIVES* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF 方針
SF 法的優遇策
NT1 エネルギー政策
NT2 エネルギー自給率向上計画
NT2 国家エネルギー計画
NT3 米国国家エネルギー計画
NT1 外交政策

NT1 環境政策
NT2 水政策
NT2 排出量取引
NT1 経済政策
RT 核不拡散政策
RT 規制緩和
RT 規則
RT 計画
RT 原子力の段階的廃止
RT 公営企業
RT 公共政策
RT 公務員
RT 国家政府
RT 国有化
RT 実施
RT 州政府
RT 制度的要因
RT 政治的側面
RT 専管水域
RT 地域協力
RT 地方自治体
RT 米国国家プログラム計画
RT 米国連邦援助計画

政治的側面

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-09
政治的な団体に影響を与えたり、影響を受けたりする、企業や事業の特徴。

BT1 制度的要因
RT 公共政策
RT 公務員
RT 社会経済的要因
RT 世論
RT 政策
RT 法的側面
RT 倫理的側面

政府間海事協議機関

INIS: 2000-02-10; ETDE: 2002-06-13
USE *i m o*（国際海事機関）

政府間協力

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1979-12-17
国と国の行政下位区分のうちの1つ以上複数の政府間、または分割されたいくつかの政府間の協力に限定。
INTERNATIONAL COOPERATION の概念に該当する部分は含まれない。
BT1 協力
RT コンバクトコミッション

政府企業データ交換計画（*g i d e p*）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
SEE データ収集

政府建物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1993-01-20
1994年9月まで、*FEDERAL BUILDINGS* がこの概念を表現するために使用された。

UF 連邦建築物
BT1 建物
RT オフィスビル
RT 軍用施設
RT 公共建築物

政府支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
下記のディスクリプタと、*NATIONAL GOVERNMENT* のような関連する政府機関に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1997年2月まで、*FEDERAL*

EXPENDITURES がこの概念を表現するために使用された。
USE 支出

整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT 税
RT 燃料消費量

整流管

1996-06-26
1996年6月まで、*CAPACITRONS* は*E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF キャパシトロン（整流管）
**BT1* 整流器
BT1 電子管
NT1 イグナイトロン
RT サイラトロン

整流器

UF 交流・直流変換器
**BT1* 電気設備
NT1 整流管
NT2 イグナイトロン
NT1 半導体整流器
RT サイリスター
RT 直流・直流コンバータ

整流子

**BT1* 量子演算子
NT1 カレント交換子
NT2 シグマ項
RT カレント代数

整列カップリング計画

UF ストレッチモデル
RT カップリング
RT スレーター方法
RT 殻模型
RT 射影演算子
RT 変形核
RT 粒子ー空孔模型

整列核

UF 偏極核
BT1 原子核
RT 核整列
RT 偏光

星の燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。
UF 恒星燃焼
NT1 ヘリウム燃焼
NT1 水素燃焼
NT1 炭素燃焼
NT1 *c n o* サイクル

星雲

NT1 カニ星雲
NT1 太陽系星雲
NT1 惑星状星雲
RT ハービッグ・ハロー天体
RT 宇宙ガス
RT 宇宙塵
RT 銀河
RT *h 2* 領域

星間空間

BT1 空間
RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵
RT 星間磁場
RT 星降着
RT 天の川

星間磁場

BT1 磁場
RT 星間空間

星間粒

BT1 粒子
RT 宇宙ガス
RT 宇宙塵
RT 星降着

星降着

UF 降着（星）
**BT1* 恒星進化
RT 宇宙塵
RT 宇宙模型
RT 原子星
RT 恒星
RT 降着円盤
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 爆発型変光星
RT 惑星系降着

星状細胞腫

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-01-12
1992年9月まで、*NEOPLASMS* がこの概念を表現するために使用された。
**BT1* 神経膠腫

星食

USE 食（太陽、月の）

星震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
RT パルサー
RT 中性子星

星団

UF クラスタ（星）
RT 恒星

正イオン

USE 陽イオン

正の超過

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 宇宙線
SEE 電荷

正弦波発生器

USE 関数発生器

正孔

充填されるはずの電子帯から電子の欠如。
BLACK HOLES、*CAVITIES*、*OPENINGS*、*BOREHOLES*、*VOIDS* をも見よ。
UF 電子正孔
RT トラッピング
RT トラップ
RT 準粒子
RT 点欠陥
RT 電荷キャリアー
RT 電子ー正孔カップリング
RT 電子ー正孔液滴

正孔移動度

BT1 移動性

正準次元

均一時間生準交換関係に従う量子場のスケール次元。

BT1 スケール次元
RT 交換関係

正準変換

BT1 変換
NT1 ボゴリューボフ変換
NT1 ホルディ・ポートホイゼン変換
RT 運動方程式
RT 数学
RT 量子力学
RT 力学

正準方程式

USE 微分方程式

正準量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1979-05-03
USE ラグランジュ場の理論

正長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
白色から淡黄、赤、または透明の単斜晶型長石グループの鉱物。
*BT1 長石
RT ケイ酸アルミニウム

正方格子

*BT1 3次元格子

正方形形状

*BT1 方形形状

正味エネルギー

2000-04-12
エネルギー出力とエネルギー入力の差。
BT1 エネルギー
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率
RT エネルギー収量
RT エネルギー消費
RT エネルギー代替同等物
RT 効率

正味の二酸化炭素排出ゼロ

2016-03-22
USE カーボンニュートラル

清浄

NT1 空気浄化
NT1 除染
NT1 洗濯
NT1 表面掃除
RT ステイン
RT 灰分除去
RT 重液選鉱
RT 食器洗浄機
RT 精製
RT 洗鉱
RT 洗剤
RT 選炭
RT 脱炭素
RT 電気研磨
RT 冷却材クリーンアップシステム

生き方

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-11-14
1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES およびQUALITY OF LIFE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 挙動
SEE 生活水準

生化学

UF 生化学活動
BT1 化学
NT1 血液化学
NT1 細胞化学
RT ビタミン
RT ホルモン
RT 抗アンドロゲン薬
RT 酵素
RT 受容体
RT 新陳代謝
RT 生化学的酸素要求量
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 生物学
RT 生物進化
RT 生物発光
RT 生物変換反応
RT 生分解
RT 相乗作用
RT 土壌化学
RT 発酵
RT 補酵素

生化学活動

USE 生化学

生化学的酸素要求量

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-10-28
微生物による物質の酸化分解に必要な酸素量。
UF 生物学的酸素要求量
UF b o d (生化学的酸素要求量)
RT 液体廃棄物
RT 化学的酸素要求量
RT 酸素
RT 水界生態系
RT 生化学
RT 油性ガス

生化学反応速度論

*BT1 反応速度論
NT1 c p b (競合タンパク結合)
RT タンパク質工学
RT 解毒
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物学的マーカー
RT 代謝病

生活の質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
健全な生活で日常治療を受けられるという、個人の生活感を表すもの。

生活レベル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 生活水準

生活水準

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-10-23
福祉、快適さ、物品、必要なもの使用できるレベルを表すもの。医学関係ではQUALITY OF LIFE を使用のこと。
UF 生活レベル
SF 生き方
RT 経済発展
RT 所得

生合成

UF 翻訳 (高分子)
BT1 合成
NT1 翻訳後修飾
RT エノールピルビン酸二リン酸塩
RT リガーゼ
RT 遺伝子調節
RT 光合成
RT 酵素
RT 酵素誘導
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物進化
RT 前兆
RT 同化作用
RT 分子生物学
RT 補酵素

生産

工業生産に限定。PARTICLE PRODUCTION をも見よ。
UF 出力
RT コンピュータ支援製造
RT 可用性
RT 計画
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 生産性
RT 製作
RT 製造
RT 同位体生成
RT 容量

生産ライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE マリンライザ

生産者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1996年3月まで、WHOLESALE PRICE INDEX がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE 卸売価格

生産性

UF 収量 (生物学的)
RT ガス収量
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 収量
RT 植物育種
RT 性能
RT 生産
RT 油収量

生産性要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

生産税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 資源分離税

生産能力

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

生産炉

核分裂性物質の生成に限定。
IRRADIATION REACTORS をも見よ。
BT1 原子炉
NT1 プルトニウム生産炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 コールダホール a - 1 号炉
NT2 コールダホール a - 2 号炉
NT2 コールダホール b - 3 号炉
NT2 コールダホール b - 4 号炉
NT2 チェペルクロス - 1 号炉
NT2 チェペルクロス - 2 号炉
NT2 チェペルクロス - 3 号炉
NT2 チェペルクロス - 4 号炉
NT2 ハンフォード生産炉
NT2 g - 1 号炉
NT2 g - 2 号炉
NT2 g - 3 号炉
NT2 n 炉
NT1 特別生産型炉
NT2 c 炉
NT2 k 炉
NT2 l 炉
NT2 p 炉
NT2 r 炉
NT1 r t r 炉
NT1 s r - 3 0 5 炉

生殖細胞

NT1 精原細胞
NT1 精母細胞
NT1 配偶子
NT2 花粉
NT2 精子
NT2 卵細胞
NT1 卵原細胞
NT1 卵母細胞
RT 生殖腺
RT 配偶子形成

生殖腺

NT1 精巢
NT1 卵巣
RT 遺伝的影響
RT 去勢
RT 骨盤
RT 雌性器
RT 性
RT 性腺刺激ホルモン
RT 生殖細胞
RT 内分泌腺
RT 配偶子形成
RT 複製
RT 稔性
RT 雄性器
RT h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

生成エンタルピー

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
USE 生成熱

生成演算子

*BT1 量子演算子
RT 真空状態
RT 第二量子化

生成機構 (粒子)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
素粒子の生成。適切であれば、PARTICLE PRODUCTION のワードブロックの、より具体的なディスクリプタを代わりに使用せよ。
USE 粒子生成

生成熱

UF 構成エンタルピー
UF 生成エンタルピー
UF 熱 (生成)
*BT1 反応熱
RT 解離エネルギー
RT 解離熱
RT 構成フリーエネルギー
RT 構成フリーエンタルピー
RT 熱化学熱貯蔵

生成 (ビーム)

USE ビーム生成

生成 (プラズマ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE プラズマ生成

生成 (水素)

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1980-11-08
USE 水素生成

生成 (電子対)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 電子対生成

生成 (同位元素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
USE 同位体生成

生成 (粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
USE 粒子生成

生息地

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1976-11-01
植物や動物が通常生まれたり生きていく環境の領域または種類。
RT 環境
RT 生息地分断化
RT 巢

生息地分断化

2013-11-27
生物の生息地に分断が生じ、生息地が断片化すること。
RT 環境悪化
RT 環境効果
RT 行動圏
RT 生息地
RT 生態系

生存可能時間

RT 時間依存性
RT 致死線量照射

生存曲線

UF 生存断片
RT 死亡率
RT 生物学的効果
RT 致死線量照射
RT 放射線感受性
RT 用量反応関係

生存断片

USE 生存曲線

生存率

ETDE: 1975-09-11
RT ライフサイクル
RT 成長
RT 生物学的再生
RT 複製

生体異物

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
RT 栄養素
RT 洗剤
RT 添加剤
RT 薬物
RT 有機高分子

生体検査

BT1 診断技術
RT 検死
RT 動物組織

生体恒常性

RT ホルモン
RT 下垂体
RT 血液
RT 血液脳関門
RT 視床下部
RT 生物学的回復
RT 生理学
RT 内分泌腺

生体遮蔽

BT1 遮蔽
RT 放射線防護 (radiation protection)

生体遮蔽体

BT1 遮蔽体

生体蓄積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
植物または動物による環境からの物質の異常濃縮、または選好濃縮。
UF 生物濃縮
RT 生物学的局在

生体内

細胞または組織レベルでの生体内試験と区別するものに限定。
RT 器官
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂
RT 植物細胞
RT 動物組織
RT 発がん細胞

生体認証

2014-01-23
人間の個別的で測定可能な特性や特徴による人間の同定。
UF 生物測定学
BT1 識別システム
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 入退室管理システム

生体反射

NT1 条件反射
RT 感覚器官
RT 挙動
RT 神経
RT 神経系
RT 脊髄

生体模倣プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
模倣またはものまねにより生きている生物に基づくまたは派生した方法や手順。
生体模倣プロセスは類似の結末を持つ生物によって使用されたプロセスの翻訳又は抽象化を前提としている。1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 光合成

生態学

- NT1 基線エコロジー
- NT1 放射線生態学
- RT 共生
- RT 行動圏
- RT 種多様性
- RT 生態学的均衡
- RT 生態系
- RT 生態遷移
- RT 生物学的適合
- RT 生物絶滅
- RT 地域分析
- RT 動物
- RT 捕食者・被食者相互作用

生態学的均衡

2008-02-07
遺伝、生物種、生態系の多様性が比較的安定した生物コミュニティ内の動的平衡の状態。
RT 遺伝的変異性
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 生態学
RT 生態系
RT 生態遷移

生態群集

USE 生態系

生態系

- UF エネルギー収支
- UF 群集 (生態)
- UF 生態群集
- UF 生物群集
- UF 地球生物群集
- NT1 水界生態系
 - NT2 湿地帯
 - NT3 スワンブ
 - NT3 水草帯
- NT1 陸上生態系
 - NT2 サバンナ
 - NT2 スワンブ
 - NT2 放牧地
- RT 環境
- RT 環境被曝経路
- RT 個体群
- RT 個体群動態
- RT 自然保護区
- RT 種多様性
- RT 森林堆積有機物
- RT 生息地分断化
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡
- RT 生物学
- RT 生物圏
- RT 炭素循環
- RT 窒素循環
- RT 土
- RT 農業

- RT 農業
- RT 捕食者・被食者相互作用
- RT 放射性核種移動
- RT 放射線生態学的濃縮
- RT 無機質循環
- RT 硫黄サイクル

生態遷移

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-07-06
動物または植物の共同体における規則的かつ漸進的な変化。
RT 競争
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 生態学
RT 生態学的均衡

生態濃度

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
生物や環境中の物質の濃度。
UF 環境濃度
UF 伝達因子 (生物学的)
UF 濃縮過程 (生態)
SF 濃縮
NT1 放射線生態学的濃縮
RT 環境移行
RT 炭素循環
RT 窒素循環
RT 濃縮比
RT 無機質循環
RT 硫黄サイクル

生物医学ラジオグラフィー

INDUSTRIAL RADIOGRAPHY を見よ。
UF ラジオグラフィー (生物医学)
UF 血管造影法
UF x 線透視法 (生物医学)
BT1 診断技術
*BT1 放射線学
NT1 イオノグラフィックイメージング
NT1 骨密度計
NT1 腎撮影
NT1 x 線透視法
RT コンピュータ断層撮影法
RT コンプトン散乱断層 x 線撮影
RT マイクロラジオグラフィー
RT 光子コンピュータ断層撮影法
RT 光子トランスミッション走査
RT 順次走査
RT 造影剤
RT 断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射線業務従事者
RT 陽子コンピュータ断層撮影法
RT 陽子線ラジオグラフィー
RT c a t 走査
RT x 線
RT x 線装置
RT x 線透視法

生物衛星

BT1 衛星

生物化学電池

2000-04-12
*BT1 燃料電池

生物学

- NT1 遺伝学
- NT1 解剖学
- NT1 細胞学

- NT1 植物学
 - NT2 植物地理学
- NT1 低温生物学
- NT1 動物学
- NT1 放射線生物学
- RT タクソノミー
- RT 医学
- RT 器官
- RT 共生
- RT 植物
- RT 生化学
- RT 生態系
- RT 生物学的効果
- RT 生物圏
- RT 生物進化
- RT 生物地球化学
- RT 動物
- RT 動物組織
- RT 微生物

生物学的ショック

生物学、医学分野のすべての種類のショック。
UF ショック (医学)
UF ショック (生物学的)
UF 外傷性ショック
BT1 病理学的変化
RT 過敏症
RT 心不全
RT 生物学的ストレス
RT 電気ショック

生物学的ストレス

- UF ストレス (生物学的)
- NT1 化学ストレス
- NT1 熱ストレス
- RT アノキシア
- RT 高血圧症
- RT 出生前被爆
- RT 心不全
- RT 身体運動
- RT 生物学的ショック
- RT 生物学的疲労
- RT 生物学的放射線効果
- RT 生理学
- RT 耐乾燥性
- RT 断食
- RT 低血圧症
- RT 慢性被爆

生物学的ホットスポット

UF ホットスポット (生物学的)
RT 親骨性物質
RT 生物学的局在
RT 保持
RT 放射性核種動態

生物学的マーカー

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
UF 基準物質 (バイオマーク)
RT トレーサ技術
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 生物学的経路
RT 動態機能検査

生物学的レメディエーション

2002-01-11
USE バイオレメディエーション

生物学的汚損

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-11-28
1994 年 6 月まで、FOULING がこの概念を表現するために使用された。

- UF 生物付着
- BT1 汚損
- RT 藻類
- RT 防汚剤

生物学的回復

- UF 回復 (生物学的)
- UF 強化回復 (生物学的)
- UF 復元
- SF 回収
- NT1 液体保持回復
- NT1 治癒
- NT1 生物学的再生
- NT1 生物学的修復
 - NT2 光回復
 - NT2 宿主細胞回復
 - NT2 d n a 修復
 - NT3 除去修復
- RT 応答変更要素
- RT 治療
- RT 照射後治療
- RT 生体恒常性
- RT 生物学的適合

生物学的機能

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
関係する器官や機能に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF 機能 (生物学的)
- RT 構造活性相関
- RT 新陳代謝
- RT 生物学的経路
- RT 生理学
- RT 動態機能検査

生物学的局在

生物系の一定の場所における特定の物質または特定の効果の濃縮。

- UF 局在 (生物学的)
- RT バンド技術
- RT 親骨性物質
- RT 生体蓄積
- RT 生物学的ホットスポット
- RT 組織内分布
- RT 保持
- RT 放射性医薬品
- RT 放射性核種動態
- RT 放射性同位体
- RT 放射線効果
- RT 放射線生態学的濃縮

生物学的経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- UF 修復経路
- UF 代謝経路
- UF 突然変異誘発性経路
- UF 変異誘導経路
- NT1 クレブス回路
- RT 生物学的マーカー
- RT 生物学的機能
- RT 生物学的修復
- RT 代謝活性化
- RT 発酵
- RT 分子生物学

生物学的研究炉ヤヌス

1993-11-04
USE ヤヌス炉

生物学的効果

- NT1 遺伝的影響
 - NT2 遺伝的放射線効果
- NT1 生物学的放射線効果
 - NT2 バイスタンダー効果
 - NT2 遺伝的放射線効果
 - NT2 遠達放射効果
 - NT2 局部放射効果
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
- NT2 初期放射効果
- NT2 晩発性放射線効果
- NT2 放射線傷害
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
- RT 応答変更要素
- RT 感度
- RT 急性暴露
- RT 形態学的変化
- RT 構造活性相関
- RT 出生前被爆
- RT 生存曲線
- RT 生物学
- RT 生物物理学
- RT 相乗作用
- RT 毒性
- RT 分子生物学
- RT 慢性被爆
- RT 用量反応関係

生物学的再生

- UF 肝臓再生
- UF 再生 (生物学的)
- BT1 生物学的回復
- RT 器官
- RT 成長
- RT 生存率
- RT 動物組織

生物学的酸素要求量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
USE 生化学的酸素要求量

生物学的修復

- UF 修復 (生物学的)
- BT1 修復
- BT1 生物学的回復
- NT1 光回復
- NT1 宿主細胞回復
- NT1 d n a 修復
 - NT2 除去修復
- RT 核酸
- RT 生物学的経路
- RT 線エネルギー付与
- RT 超微細構造変化
- RT 分子構造
- RT 放射線傷害
- RT d n a ポリメラーゼ

生物学的線量計

- *BT1 線量計
- RT 生物指標

生物学的適合

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
1990 年 12 月まで、ACCLIMATION がこの概念を表現するために使用された。

- UF 環境順化
- RT バイスタンダー効果
- RT 感度
- RT 環境
- RT 挙動
- RT 許容誤差
- RT 生態学
- RT 生物学的回復
- RT 生物学的変異性
- RT 熱ショックタンパク質

生物学的廃棄物

- UF 都市廃棄物 (生物学的)
- UF 放射性生物学的廃棄物
- *BT1 生物学的物質
- BT1 廃棄物
- NT1 下水汚泥
- NT1 汗
- NT1 尿
- NT1 糞便
- NT1 有機質肥料
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染物質
- RT 固体廃棄物
- RT 農業廃棄物
- RT 排出
- RT 有機性廃棄物

生物学的半減期

- UF 実効半減期
- UF 半減期 (生物学的)
- UF 半減期 (有効)
- RT 身体負荷量
- RT 放射性核種動態

生物学的反応器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-04-07
USE バイオリアクター

生物学的疲労

- UF 疲労 (生物学的)
- RT 身体運動
- RT 生物学的ストレス

生物学的物質

- UF 物質 (生物学的)
- BT1 材料
- NT1 樹液
- NT1 森林堆積有機物
- NT1 生物学的廃棄物
 - NT2 下水汚泥
 - NT2 汗
 - NT2 尿
 - NT2 糞便
 - NT2 有機質肥料
- NT1 組織抽出物
- NT1 体液
 - NT2 リンパ
 - NT2 胃酸
 - NT2 汗
 - NT2 牛乳
 - NT2 血液
 - NT3 血しょう
 - NT4 血清
 - NT3 血球
 - NT4 血小板
 - NT4 赤血球

	NT5	網赤血球
NT4		白血球
	NT5	ナチュラルキラー細胞
	NT5	リンパ球
	NT5	好塩基性
	NT5	好酸性白血球
	NT5	好中球
	NT5	単球
NT2		唾液
NT2		胆汁
NT2		尿
NT2		脳脊髄液
NT2		羊水
<i>RT</i>		バイオマス
<i>RT</i>		プランクトン
<i>RT</i>		ホモジネート
<i>RT</i>		環境物質
<i>RT</i>		植物
<i>RT</i>		食品
<i>RT</i>		動物
<i>RT</i>		動物組織

生物学的変異性

<i>UF</i>	変異性 (生物学的)
NT1	遺伝的変異性
<i>RT</i>	生物学的適合

生物学的放射線効果

UF	放射線生物学の効果
BT1	生物学の効果
BT1	放射線効果
NT1	バイスタンダー効果
NT1	遺伝的放射線効果
NT1	遠達放射効果
NT1	局部放射効果
NT2	放射性皮膚炎
NT2	放射線やけど
NT2	放射線骨壊死
NT1	初期放射効果
NT1	晩発性放射線効果
NT1	放射線傷害
NT2	放射性皮膚炎
NT2	放射線やけど
NT2	放射線骨壊死
RT	ストランド破壊
RT	奇形発生
RT	酸素富化率
RT	実効線量
RT	生物学的のストレス
RT	生物指標
RT	等価放射線量
RT	放射性同位元素標識免疫検定学
RT	放射線感受性
RT	放射線照射キメラ
RT	放射線生物学
RT	放射線誘導
RT	放射能兵器
RT	r b e (生物効果比)

生物学的模型

<i>UF</i>	模型 (生物学的)
<i>RT</i>	アナログシステム
<i>RT</i>	ファントム
<i>RT</i>	マイクロ生態系
<i>RT</i>	モックアップ
<i>RT</i>	環境被曝経路
<i>RT</i>	機能模型
<i>RT</i>	数理モデル

生物学的利用能

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1981-09-22	
活性成分が体循環に入り、作用部位に到達する程度および割合。	
RT	環境被曝経路
RT	取込み
RT	保持
RT	放射性核種移動

生物学的流体

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22</i>
SEE 体液

生物季節学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29	
気候と季節的な生命現象の間にある関係を扱う科学の一分野。	
RT	気候

生物群集

USE	生態系

生物圏

<i>RT</i>	環境
<i>RT</i>	個体群
<i>RT</i>	自然保護区
<i>RT</i>	生態系
<i>RT</i>	生物学
<i>RT</i>	炭素源

生物検定

1999-03-26	
UF	実験（生物）
UF	動物実験
NT1	免疫定量法
NT2	酵素免疫検定法
NT2	放射免疫検定
RT	ブランク形成
RT	性能試験
RT	発癌物質選別
RT	比較評価
RT	放射受容体測定
RT	放射能分析試験

生物効果比

USE	r b e (生物効果比)

生物工学

INIS: 1995-11-15; ETDE: 1986-11-20	
生命科学への技術や工学原理の応用。	
NT1	マイクロアレイ技術
NT1	遺伝子工学
NT2	核酸複合体形成
NT3	原位置ハイブリダイゼーション
NT3	d n a 複合体形成
NT4	d n a クローニング
RT	タンパク質工学
RT	ポリメラーゼ連鎖反応
RT	固定化細胞
RT	細胞培養
RT	商業化
RT	人工臓器
RT	生物変換反応
RT	組換え dna
RT	分子生物学
RT	融合細胞

生物細菌戦

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03</i>	
BT1	戦争
<i>RT</i>	生物兵器剤

生物指標

<i>UF</i>	指標種
<i>RT</i>	スクレオシド
<i>RT</i>	血しょう
<i>RT</i>	血球
<i>RT</i>	骨髓細胞
<i>RT</i>	初期放射効果
<i>RT</i>	生物学的線量計
<i>RT</i>	生物学的放射線効果
<i>RT</i>	染色体異常 (chromosomal aberrations)
<i>RT</i>	突然変異誘発要因選別
<i>RT</i>	放射線傷害
<i>RT</i>	放射線量
<i>RT</i>	用量反応関係

生物侵入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1987-10-23

植物や動物による自然または廃棄物処分場などの人為的な障壁への侵害。HUMAN INTRUSION でカバーされる概念には使用しない。

UF 侵入 (植物)

UF 侵入 (動物)

SF 侵入

RT 核物質防護

RT 環境被曝経路

RT 原子力施設

RT 柵

RT 放射性廃棄物施設

RT 放射性廃棄物処分

生物進化

1983-06-30	
UF	種形成 (生物学的)
BT1	進化
RT	遺伝学
RT	化石
RT	古生物学
RT	植物地理学
RT	生化学
RT	生合成
RT	生物学
RT	生物絶滅
RT	生物地球化学
RT	多重性
RT	分子生物学

生物絶滅

<i>INIS: 1994-09-29; ETDE: 1982-10-05</i>	
<i>RT</i>	個体群
<i>RT</i>	古生物学
<i>RT</i>	種多様性
<i>RT</i>	植物
<i>RT</i>	生態学
<i>RT</i>	生物進化
<i>RT</i>	絶滅危惧種 (endangered species)
<i>RT</i>	動物

生物測定学

2014-01-23
USE 生体認証

生物多様性

<i>INIS: 1992-01-09; ETDE: 2002-06-13</i>	
USE	種多様性

生物地球化学

* BT1	地球化学
<i>RT</i>	植物地理学
<i>RT</i>	生物学
<i>RT</i>	生物進化

RT 無機質循環

生物電気

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1982-07-27
UF ニューロントランスミッション
BT1 電気
RT 刺激物
RT 受容体
RT 神経細胞
RT 電気生理学

生物濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 生体蓄積

生物発光

INIS: 1999-09-07; ETDE: 1980-10-27
*BT1 ルミネッセンス
RT 光化学
RT 生化学

生物付着

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-25
USE 生物学の汚損

生物物理学

2000-01-24
BT1 物理学
RT コンパートメント
RT 生物学の効果
RT 分子生物学
RT 放射性核種動態
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線生物学
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射線量

生物兵器剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 兵器
RT 生物細菌戦

生物変換反応

INIS: 1991-09-23; ETDE: 1977-12-22
SF 微生物過程
NT1 バイオ光分解
NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 発酵
NT2 真空発酵
RT バイオマス
RT ピオテルムガスプロセス
RT 光分解
RT 生化学
RT 生物工学

生分解

1991-08-09
SF 微生物過程
*BT1 分解
RT バイオリクター
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 酵素加水分解
RT 砕岩
RT 生化学

生命維持装置

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1979-05-02
大気の制御とモニタリングを提供するシステム。
RT 呼吸マスク
RT 坑夫
RT 除染
RT 潜水作業
RT 防護服

生理学

NT1 電気生理学
RT ホルモン
RT 解剖学
RT 挙動
RT 血液循環
RT 血液脳関門
RT 呼吸
RT 抗アンドロゲン薬
RT 消化
RT 蒸散
RT 新陳代謝
RT 睡眠
RT 成熟
RT 成長
RT 生体恒常性
RT 生物学のストレス
RT 生物学の機能
RT 体温
RT 体温調節
RT 排出
RT 複製
RT 分子生物学

生理的レントゲン当量

単位、概念、定義に関する研究。DOSE
EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

盛土

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
気温の変動を和らげるために使用する土のバンク。
UF バーム
RT 景観
RT 断熱
RT 覆土式建築物

精液

USE 精子

精原細胞

1975-11-07
BT1 生殖細胞
RT 精子
RT 精子形成

精鉱

UF 精鉱 (鉱石)
UF 濃縮物質 (鉱石)
NT1 ウラン精鉱
RT 富鉱化

精鉱 (鉱石)

1982-08-27
USE 精鉱

精子

UF 精液
UF 精子細胞
*BT1 配偶子
RT 精原細胞

RT 精子形成

精子形成

BT1 配偶子形成
RT 幹細胞
RT 精原細胞
RT 精子
RT 精巢
RT 複製

精子細胞

USE 精子

精神安定薬

UF トランキライザ
UF プロマジン
*BT1 向精神薬
NT1 クロルプロマジン
NT1 レセルピン
RT フェノチアジン
RT 催眠鎮静薬

精神異常出生

USE 突然変異頻度

精神活性剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 向精神薬

精神障害

UF 精神病
RT 挙動
RT 向精神薬
RT 神経系疾病
RT 中枢神経系作用薬
RT 脳

精神病

USE 精神障害

精製

NT1 熱ガスクリーンアップ
RT 灰分除去
RT 結晶化
RT 除染
RT 清浄
RT 洗鉱
RT 不純物
RT 富化
RT 分離工程
RT 熔練
RT 冷却材クリーンアップシステム

精製業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

精巢

BT1 生殖腺
*BT1 雄性器
RT 精子形成
RT 男性ホルモン

精度

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-04-26
USE 確度

精母細胞

BT1 生殖細胞

精油

*BT1 油
RT バッファローゴード
RT 植物

RT 植物油

精油所ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
沸騰点範囲。－1 6 0℃～0℃。

UF スチルガス

*BT1 ガス

BT1 石油製品

*BT1 石油留分

RT 石油精製所

RT 天然ガス

RT 燃料ガス

精錬

RT 乾式冶金

RT 融解

RT 溶解炉

製鋼法 (鉱石)

USE 選鉱 (ore processing)

製作

成型および製造の概念に限定、より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。大規模な建物については CONSTRUCTION を見よ。

UF ビル (製造)

NT1 材料加工

NT2 スウェーピング

NT2 圧延

NT2 圧縮成型

NT3 ホットプレス法

NT3 常温圧縮成形

NT2 延伸

NT2 押出し加工

NT3 共押出法

NT2 加工熱処理

NT2 磁気成形

NT2 鍛造

NT2 熱間加工

NT2 爆発成形法

NT2 被覆加工

NT2 冷間加工

NT3 ショットピーニング

NT1 焼結

NT1 成形

NT2 ベレット化

NT2 成型

NT1 接合

NT2 接着

NT2 締め具

NT2 溶接

NT3 アーク溶接

NT4 サブマージアーク溶接

NT4 プラズマアーク溶接

NT4 ミグ溶接

NT5 ティグ溶接

NT4 被覆金属アーク溶接

NT3 エレクトロスラグ溶接

NT3 ガス溶接

NT3 ハンダ付け

NT3 レーザー溶接

NT3 ろう付け

NT3 拡散溶接

NT3 磁力溶接

NT3 真空溶接

NT3 鍛接

NT3 超音波溶接

NT3 抵抗溶接

NT4 火花突き合わせ溶接

NT3 電子ビーム溶接

NT3 爆圧溶接

NT3 摩擦溶接

NT3 誘導溶接

NT1 造粒

NT1 铸造

NT2 エレクトロスラグキャスティング

NT2 スリップ注型法

NT2 真空鑄造

NT1 突固め

RT コンピュータ支援製造

RT モジュラー構造

RT 生産

RT 製造

RT 燃料成型加工施設

製紙業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-01-31

*BT1 木材製品製造業

RT 紙

RT 出版印刷業

RT 木材

RT 林業

製造

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-10-13
大規模な商業製造。単一システムや構成要素の製造は FABRICATION を用いよ。

NT1 コンピュータ支援製造

RT 機械類

RT 産業

RT 生産

RT 製作

製造業者

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-11-14

RT 産業

RT 商業化

製造工場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 工業プラント

製糖工業

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1981-08-04

BT1 産業

RT サッカロース

RT パイオマス

RT 糖類 (saccharides)

製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 販売

製品ラベリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

RT 消費者保護

RT 宣伝

西インド諸島

BT1 島

NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島

NT1 セントルシア

NT1 バハマ諸島

NT1 小アンティル諸島

NT2 アメリカ領バージン諸島

NT2 アンティグア・バーブーダ

NT2 オランダ領アンティル

NT2 グレナダ

NT2 センキット・ネヴィス

NT2 トリニダード・トバゴ共和国

NT2 バルバドス

NT2 マルティニク島

NT1 大アンティル諸島

NT2 イスパニョーラ島

NT3 ドミニカ共和国

NT3 ハイチ共和国

NT2 キューバ共和国

NT2 ジャマイカ

NT2 ブエルトリコ

RT カリブ海

RT ラテンアメリカ

西オーストラリア州

*BT1 オーストラリア連邦

RT イーリリー・ウラン鉱山

西ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

USE ドイツ連邦共和国

西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉

1993-11-10

USE パルサー・バッファロー炉

西ヨーロッパ

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1993-08-31
1991 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1991 年 7 月から 1993 年 8 月まで、EUROPE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

BT1 ヨーロッパ

NT1 アイスランド共和国

NT1 アイルランド

NT1 イタリア共和国

NT2 アペニン山脈

NT2 シチリア

NT1 オーストリア共和国

NT1 オランダ王国

NT1 ギリシャ共和国

NT1 サンマリノ共和国

NT1 スイス連邦

NT1 スカンジナビア諸国

NT2 スウェーデン王国

NT2 デンマーク王国

NT2 ノルウェー王国

NT2 フィンランド共和国

NT1 スペイン

NT2 カナリア諸島

NT1 ドイツ連邦共和国

NT1 バチカン教皇庁

NT1 フランス共和国

NT2 レユニオン諸島

NT1 ベルギー王国

NT1 ポルトガル共和国

NT2 アゾレス諸島

NT1 マルタ共和国

NT1 モナコ公国

NT1 ルクセンブルク大公国

NT1 英国

西海岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 米国西海岸

西部押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

UF ロッキー山脈押しかぶせ断層帯

UF 押しかぶせ断層帯

- RT* アイダホ州
- RT* モンタナ州
- RT* ユタ州
- RT* ワイオミング州
- RT* 石油鉱床
- RT* 天然ガス鉱床

西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

請求書

出荷された商品の品物ごとのリスト。通常定価とセールの条件が示されている。
RT 会計
RT 料金

青刈り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
USE 表面放射能汚染

青銅

- *BT1 スズ合金
- *BT1 銅基合金
- RT* ホイスラ合金

青銅 (ナトリウムタングステン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ナトリウムタングステン青銅

青年期

1999-01-20
人間に限定せず、思春期と成熟期の間の段階。
BT1 年齢層
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 教育
RT 子供
RT 若年者
RT 成人

静かなプラズマ

- BT1* プラズマ

静圧軸受ベアリング

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
BT1 軸受
RT 液体
RT 潤滑

静荷重

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
UF 荷重 (静的)
RT ひずみ速度
RT 応力
RT 機械試験
RT 動荷重
RT 変形

静止衛星

- BT1* 衛星
- RT* 遠隔探査
- RT* 地質調査

静止気象衛星

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1980-04-14
UF 静止実用気象衛星
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 地質調査

静止質量

- BT1* 質量
- RT* 特殊相対性理論

静止実用気象衛星

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1980-04-14
USE 静止気象衛星

静磁気学

2018-03-01
USE 静的磁場

静的磁場

2018-03-01
UF 静磁気学
BT1 磁場

静的電気除去装置

ETDE: 1976-05-19
USE 静電荷エリミネータ

静電スペクトロメーター

- *BT1 スペクトロメーター

静電セプタム

- RT* セプタム電磁石
- RT* ビーム光学
- RT* 磁気的分析器
- RT* 静電レンズ

静電ミラー

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-08-16
BT1 鏡
RT ビーム光学
RT 静電レンズ
RT 静電気学
RT 反射

静電レンズ

- BT1* レンズ
- RT* ビーム光学
- RT* 静電セプタム
- RT* 静電ミラー
- RT* 静電分析器

静電加速器

BT1 加速器
NT1 コッククロフト・ウォルトン型加速器
NT1 ダイナミトロン
NT1 タンデム型静電加速器
NT2 アンタレストンデム加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 c r n l m p タンデム加速器
NT1 バンドグラフ型加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 c r n l m p タンデム加速器
NT1 ペレトロン加速器
NT2 5 u ペレトロン加速器

静電荷エリミネータ

- UF* 静的電気除去装置
- RT* 静電気学
- RT* 電荷

静電気学

- RT* コンデンサー

- RT* ゼログラフィー
- RT* 静電ミラー
- RT* 静電荷エリミネータ
- RT* 電荷
- RT* 電荷分布
- RT* 電気火花
- RT* 電気集じん器

静電探針

- BT1* プローブ

静電波

USE プラズマ波

静電分析器

- BT1* ビーム分析器
- RT* 静電レンズ

静電分離

1994-06-27
BT1 分離工程

静脈

- *BT1 血管
- NT1** 門脈系
- RT* リンパ管
- RT* 静脈注射

静脈注射

- *BT1 注射
- RT* 静脈

税

1997-06-19
1979 年 11 月から 1997 年 3 月まで、*SURCHARGES* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF 割増し料金
NT1 資源分離税
NT1 超過利潤税
NT1 排出税
RT 関税
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済政策
RT 整地走行用
RT 税額控除
RT 不整地走行用
RT 米国景気回復税条例
RT 米国減耗控除
RT 貿易
RT 料金

税額割引

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
USE 税額控除

税額控除

INIS: 2000-07-28; ETDE: 1980-10-27
税の取り消しもしくは免除の形式。税金は徴収されるが、他で支払われた税金に基づき、全額もしくは一部が免除される。1980 年 11 月まで、*FINANCIAL INCENTIVES* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 税額割引
BT1 金銭的誘因
RT 経済学
RT 税
RT 料金

税法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990 年 12 月まで、TAX LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律

脆化

NT1 ヘリウム脆化
NT1 水素脆化
RT 延性・脆性遷移
RT 脆性
RT 脆性・延性遷移

脆弱性

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-07-05
1987 年 5 月から 1997 年 3 月まで、TERRORISM は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF テロ
RT サイバー攻撃
RT 窃盗
RT 戦争
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

脆性

BT1 機械的性質
RT ヘリウム脆化
RT 延性・脆性遷移
RT 亀裂伝播
RT 水素脆化
RT 脆化
RT 脆性・延性遷移

脆性・延性遷移

1998-10-23
UF 遷移 (脆性・延性)
RT 延性
RT 脆化
RT 脆性

析出

RT 汚損
RT 沈着
RT 被覆
RT 防汚剤

析出硬化

BT1 硬化
RT 時効硬化

石こうセメント

UF 焼セッコウ
*BT1 セメント

石英

結晶性シリカ、重要な造岩鉱物。
*BT1 酸化鉱物
RT アブライト
RT クリストバライト
RT ケイ酸塩鉱物
RT けつ岩
RT 花崗岩
RT 花崗閃緑岩
RT 珪岩
RT 酸化ケイ素
RT 石英モンゾニ岩

石英モンゾニ岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-23
UF アダメロ岩

*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

石灰・ソーダ焼結プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ポルトランドセメントの製造に使用される副生成物を生産しながら、フライアッシュからアルミニウムを抽出するための高温方法。
*BT1 廃棄物処理
RT アルミニウム
RT フライアッシュ
RT ポルトランドセメント
RT 資源回収

石灰・石灰岩湿式洗浄法

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-04-12
湿式洗浄法で二酸化硫黄を吸収するために、酸化カルシウムまたは炭酸カルシウムのスラリーを用いて煙道ガスを脱硫するためのプロセス。
UF j e c c o プロセス
UF s f n a t e k o プロセス
BT1 洗鉱
*BT1 脱硫
NT1 ビショフプロセス
RT 廃棄物処理

石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE c e a - a d l 二重アルカリプロセス

石灰症

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-03-29
身体のような組織中のカルシウム塩の堆積によって特徴付けられた状態。
BT1 病理学的変化

石灰石

UF チョーク (石灰石)
UF 白雲岩
*BT1 炭酸塩岩
NT1 トラバーチン
RT ドロマイト
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 方解石

石灰添加

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-02-10
pH を修正するための手段として、石灰岩またはその酸化誘導体を土壌や水に付加。
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 開墾
RT 酸化カルシウム
RT 水
RT 炭酸カルシウム
RT 土
RT 土壌化学
RT p h 価

石膏

*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硬石膏
RT 硫酸カルシウム

石質隕石

BT1 いん石

NT1 アコンドライト
NT1 コンドライト
RT 岩石

石炭

1997-06-19
UF 石炭重油混合
SF レックスコプロセス
*BT1 化石燃料
*BT1 炭素質材料
NT1 亜歴青炭
NT1 褐炭
NT2 亜炭
NT1 高硫黄石炭
NT1 黒炭
NT2 れき青炭 (瀝青炭)
NT2 無煙炭
NT1 低硫黄石炭
NT1 微粉炭
NT1 腐泥炭
NT2 ボッグヘッド炭
NT3 トルバン岩 (灯油頁岩)
NT2 燭炭
RT ガス化
RT コークス
RT コークス化
RT すす
RT スラリーパイプライン
RT マセラル
RT リソタイプ
RT 灰分
RT 揮発分
RT 給炭機
RT 固体燃料
RT 国家石炭モデル
RT 石炭ガス
RT 石炭ガス化
RT 石炭ペースト
RT 石炭液化
RT 石炭化
RT 石炭化度
RT 石炭鉱床
RT 石炭抽出物
RT 石炭燃焼 m h d 発電機
RT 炭
RT 泥炭
RT 埋蔵炭量
RT 無煙炭粉
RT 溶剤精製炭
RT 流動層燃焼
RT 流動層燃焼装置

石炭ガス

1991-10-02
UF コークス炉ガス
UF 石炭誘導ガス
*BT1 ガス
BT1 熱分解生成物
RT 石炭
RT 都市ガス
RT 燃料ガス

石炭ガス化

1997-06-17
UF ウイルプットプロセス
UF コノコガス化プロセス
UF シュマルフェルド・ウィンターシヤルプロセス
UF ジュラフレフ・プロセス
UF シンプレックスプロセス

UF ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス
UF ストーン・ウェブスター社石炭解
決策ガス化プロセス
UF トリガスプロセス
UF ハイフレックスプロセス
UF バニンドコプロセス
UF ブビアックーディディエ・プロセス
UF ホフマンプロセス
UF マクダウェル・ウェルマン法
UF ミガスプロセス
UF ライリー・モーガンプロセス
UF リヒテンベルグプロセス
UF ロックガスプロセス
UF ロムバッハプロセス
UF 液相メタン発酵プロセス
UF *a t g a s* プロセス
UF *a v g* プロセス
UF *b c r* プロセス
UF *c s i r o* プロセス
UF *f w e s t o i c* プロセス
UF *m e r c* プロセス
UF *p a t g a s* プロセス
UF *c o 2* アクセプタプロセス
UF *s e l o x* (選択的酸化) プロセス
SF ティッセン・ガロクシープロセス
SF フィッシャー・トロブシュ/モー
ビルプロセス
SF *c s - s r* プロセス
*BT1 ガス化
NT1 アーク石炭法
NT1 ウェスティングハウス社ガス化プ
ロセス
NT1 ウェルマン・インカンデスントプ
ロセス
NT1 ウェルマン・ガルージャプロセス
NT1 ウッドル・ダックムプロセス
NT1 エクソンガス化プロセス
NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解
プロセス
NT1 オットー・ルンメル・スラグ浴式
プロセス
NT1 クロックナー石炭溶鉄ガス化プ
ロセス
NT1 ゲガスプロセス
NT1 ケロググプロセス
NT1 コッパーズプロセス
NT1 コッパーズ・トチェックプロセス
NT1 コンソル合成ガスプロセス
NT1 コンパッション・エンジニアリン
グ社同伴燃料プロセス
NT1 ザールベルグ・オットーガス化プ
ロセス
NT1 シーコークプロセス
NT1 シェルーコパー・ガス化プロセス
NT1 シンセイン・プロセス
NT1 ダウ・ガス化プロセス
NT1 テキサコガス化プロセス
NT1 トスコールプロセス
NT1 トスコ・ダインプロセス
NT1 ハイガスプロセス
NT1 バイガスプロセス
NT1 ハイドレイン法
NT1 バブコック・アンド・ウィルコッ
クス・デュボン過程
NT1 ビーコンプロセス
NT1 ピートガスプロセス
NT1 プレンフロプロセス

NT1 フンボルトガス化プロセス
NT1 ルール 1 0 0 ガス化プロセス
NT1 ルルギ・スラッキングプロセス
NT1 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロ
セス
NT1 ルルギ法
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 粘着灰プロセス
NT1 複合サイクル *f w* プロセス
NT1 溶融塩石炭ガス化プロセス
NT1 溶融鉄純ガスプロセス
NT1 流態式固体内部加熱プロセス
NT1 *b g c* ルルギ・スラッキング法
NT1 *c o a l c o n* プロセス
NT1 *c o g a s* プロセス
NT1 *c s - r* プロセス
NT1 *g k t* プロセス
NT1 *h t w* プロセス
NT1 *i g* プロセス
NT1 *k b w* ガス化プロセス
NT1 *k i l n g a s* プロセス
NT1 *k r w* ガス化プロセス
NT1 *u* ガス過程
RT ガソリンプラント
RT サンダーバード作戦
RT シフト反応プロセス
RT メタノールプラント
RT 原位置ガス化
RT 合成燃料
RT 石炭
RT 石炭ガス化プラント
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 流動層式廃棄物ガス化
RT *c n g* 法
RT *s n g* プロセス

石炭ガス化プラント

INIS: 1991-10-02; ETDE: 1975-11-26
BT1 工業プラント
RT 石炭ガス化

石炭チャー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 炭

石炭ペースト

2000-04-12
RT 石炭

石炭液化

1982-12-03
UF ウーデ・フィルマンプロセス
UF コイルプロセス
UF コンソル合成燃料プロセス
UF シュブロン石炭液化プロセス
UF ハログエン化亜鉛プロセス
UF フリアンビエントプロセス
UF ポット・ブローシュプロセス
UF ライザー分解
UF ルーマス・クリーン燃料社石炭プ
ロセス
UF 米国 *adl* (*arthur d. little*) 社石炭
液化プロセス
UF *a d l* 社プロセス
UF *c s f* プロセス
UF *l c f f c* プロセス
UF *c e*・ルーマス社 *c f f c* プロセ
ス
SF クレザッププロセス

SF フィッシャー・トロブシュ/モー
ビルプロセス
SF *c s - s r* プロセス
*BT1 液化
NT1 エクソン液化プロセス
NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解
プロセス
NT1 コスチームプロセス
NT1 サソール-ii プロセス
NT1 サソールプロセス
NT1 シンソイル・プロセス
NT1 ジントールプロセス
NT1 ダウ・液化プロセス
NT1 パイロソルプロセス
NT1 パムコ・プロセス
NT1 ベルギウスプロセス
NT1 液相メタノールプロセス
NT1 触媒水素化溶媒和プロセス
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 *b c l* プロセス
NT1 *c f f c* プロセス
NT1 *c o e d* プロセス
NT1 *h* 石炭プロセス
NT1 *s r c - i i* プロセス
NT1 *t s l* プロセス
RT クリーンコーク法
RT 合成燃料
RT 石炭
RT 石炭液化プラント
RT 石炭液体油
RT 超臨界ガス抽出

石炭液化プラント

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-02-19
BT1 工業プラント
RT 石炭液化

石炭液体油

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-02-19
1993 年 6 月まで、HYDROCARBONS がこ
の概念を表現するために使用された。
UF 石炭誘導液体
*BT1 液体
RT 液体燃料
RT 合成石油
RT 石炭液化
RT 超臨界ガス抽出
RT 熱分解油
RT *l c* 製錬

石炭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
RT 岩石学
RT 石炭
RT 石炭化度
RT 続成作用
RT 地球化学

石炭化学製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
SEE 石炭抽出物
SEE 石油化学製品

石炭化度

1991-10-02
元の植物の破片が堆積以来、地質時代の
間に受けた変成の程度。
RT 石炭
RT 石炭化

石炭紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-20
1990 年 4 月まで、MISSISSIPPIAN PERIOD
もしくはPENNSYLVANIAN PERIOD がこ
の概念を表現するために使用された。
UF ペンシルバニア紀
UF ミシシッピ紀
*BT1 古生代

石炭鉱業

1991-08-09
BT1 採鉱
RT カッターローダ
RT ドラムカッター
RT ベルトコンベア
RT 改良型採掘
RT 後退式採掘
RT 坑内採掘
RT 鉱山学
RT 酸性鉱山排水
RT 水平層採掘
RT 石炭製造地区
RT 石炭切削機
RT 炭鉱
RT 短壁式採炭法
RT 柱房式採炭法
RT 長壁式採炭法
RT 米国 o s m（露天採掘開拓・推進
事務所）
RT 露天採掘（surface mining）

石炭鉱床

1991-10-01
UF 炭層メタン
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 炭層
RT イリノイ川流域
RT バウダーリバー流域
RT 石炭
RT 石炭製造地区
RT 物理探査
RT 埋蔵炭量

石炭産業

1991-10-02
BT1 産業
RT 鉱工業

石炭酸素燃焼プロセス

2007-09-07
空気ではなく酸素による燃料の燃焼。
*BT1 燃焼
RT 大気汚染防止
RT 炭素隔離
RT 燃焼管理

石炭重油混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 石炭
USE 燃料スラリー
USE 燃料油

石炭製造地区

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-09-27
RT 石炭鉱業
RT 石炭鉱床

石炭切削機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 鉱山設備
NT1 カッターローダ

NT2 ドラムカッター
NT2 ホーベル
NT2 頭出しマシン
NT2 連続採炭機
RT 石炭鉱業

石炭抽出物

2000-04-12
SF 石炭化学製品
RT 石炭

石炭燃焼ガスタービン

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-03-04
1980 年 2 月まで、GAS TURBINES が E T
D E でこの概念を表現するために使用さ
れた。
*BT1 ガスタービン
RT ガスタービンエンジン
RT ガスタービン発電所
RT 化石燃料発電所
RT 石炭ガス化
RT 複合サイクル発電所

石炭燃焼器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1982-03-29
UF ストーブ（石炭燃焼）
*BT1 器具
RT ストーブ

石炭燃焼MHD発電機

1993-03-10
*BT1 m h d（電磁流体）発電機
NT1 m h d 発電機 cff
NT1 m h d 発電機 etf
NT1 m h d 発電機 utsi
NT1 m h d 発電機 c d i f（モンタナ
）
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT 石炭

石炭燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池

石炭由来クリーン燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE c f f c プロセス

石炭誘導ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-10-07
USE 石炭ガス

石炭誘導液体

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-12-16
USE 石炭液体油

石油

原油に限定。COAL LIQUIDS、 SHALE
OIL 等をも見よ。
UF 原油
UF 重油
SF 鉱油
SF 石油マーケティング慣行法
*BT1 化石燃料
NT1 サワー原油
NT1 シェール油
NT2 シェール油留分
NT1 残留石油
NT1 石油留分
NT2 精油所ガス
NT2 石油残留物
NT2 石油蒸留物

NT3 軽油
NT4 ディーゼル燃料
NT4 灯油
NT4 燃料油

NT5 残留燃料
NT5 暖房油
RT アラスカ石油パイプライン
RT エネルギー保護と生産条例
RT ガスリサイクル水素化プロセス
RT ガスリフト
RT ガス圧入法
RT シェル・ガス化プロセス
RT タンカー
RT フローティングルーフトタンク
RT マイクロエマルジョン攻法
RT 一次回収
RT 規制緩和
RT 合成石油
RT 混和性フェーズ置換え
RT 熟成
RT 蒸留
RT 水攻法
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 石油化学
RT 石油鉱床
RT 石油産業
RT 石油精製所
RT 石油流出
RT 戦略的石油備蓄
RT 炭化水素
RT 道路油
RT 油
RT 油圧機器
RT 油井
RT 油収量
RT 流動層水素化プロセス
RT o a p e c（アラブ石油輸出国機
構）
RT o p e c（石油輸出国機構）
RT p a d（石油行政保護）区
RT s n g プロセス

石油エーテル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE リグロイン

石油コークス

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1979-05-03
USE コークス
USE 石油製品

石油ストック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 目録

石油スルホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
アルキルアリアルスルホン酸塩型の多く
の界面活性剤化合物の混合物である。
*BT1 スルホン酸エステル
*BT1 スルホン酸塩

石油マーケティング慣行法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
SEE マーケティング
SEE 石油
SEE 法律

石油化学

BT1 化学
RT クラッキング

RT 鉱物学
RT 石油
RT 石油製品
RT 天然ガス

石油化学プラント

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-08-24
*BT1 化学プラント
RT 石油化学製品
RT 石油精製所

石油化学製品

1999-03-15
UF 石油化学製品原料
SF 化学製品
SF 石炭化学製品
BT1 石油製品
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレキシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバル
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 樹脂
RT 化学プラント
RT 化学資源
RT 合成物質
RT 石油化学プラント

石油化学製品原料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 化学資源
USE 石油化学製品

石油協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 石油産業

石油行政保護区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE p a d (石油行政保護) 区

石油鉱床

1991-08-14
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 ガス液化油田
NT1 米国海軍石油備蓄
NT1 油田
NT2 ワイバーン油田
RT アンディゼーション
RT ウィリントン盆地
RT パウダーリバー流域
RT 坑井検層設備
RT 浸透地域
RT 随伴ガス
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 石油
RT 石油地質学
RT 地質トラップ
RT 背斜
RT 物理探査

RT 埋蔵量

石油探掘用槽

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-03-11
USE 海上作業台船

石油産業

1995-04-06
UF 石油協同組合
BT1 産業
NT1 l p g (液化石油ガス) 産業
RT 経営水平剥奪
RT 鉱工業
RT 資源調査
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合
RT 石油
RT 石油精製所
RT 石油製品
RT 超過利潤税

石油残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
USE 石油残留物

石油残留物

1992-04-01
沸騰点範囲。5 9 3℃以上。残さ油、残留油を含む。
UF 液状アスファルト
UF 残さ油
UF 残留油
UF 石油残さ油
*BT1 石油留分
RT 残留燃料
RT 道路油

石油蒸留物

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1976-05-19
沸騰点範囲。0－6 0 0℃。
UF 中央蒸留液
*BT1 石油留分
BT1 留出物
NT1 軽油
NT2 ディーゼル燃料
NT2 灯油
NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
RT 石油製品
RT 道路油

石油精製所

UF b o m石油精製
BT1 工業プラント
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 活性汚泥法
RT 蒸留
RT 蒸留設備
RT 精油所ガス
RT 石油
RT 石油化学プラント
RT 石油産業
RT 石油製品
RT 廃棄物精油所

石油製品

UF 完成油
UF 石油コークス
NT1 ガソリン
NT2 無鉛化ガソリン

NT1 リグロイン
NT1 液化石油ガス
NT1 軽油
NT2 ディーゼル燃料
NT2 灯油
NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
NT1 潤滑油
NT1 精油所ガス
NT1 石油化学製品
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレキシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバル
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 樹脂

NT1 未精製油
RT ナフサ
RT 石油化学
RT 石油産業
RT 石油蒸留物
RT 石油精製所
RT 石油留分
RT 油
RT 熔練
RT s n gプロセス

石油地質学

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
BT1 地質学
RT 石油鉱床
RT 探査
RT 天然ガス鉱床

石油保留ブーム

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-01-23
*BT1 汚染制御装置
RT 油汚染閉じ込め

石油輸出国

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1979-08-07
非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
NT1 o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
NT1 o p e c (石油輸出国機構)
RT 先進国
RT 発展途上国

石油輸入国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
供給石油の一部を輸入している工業国と発展途上国。非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
RT 発展途上国
RT 貿易

RT 輸入

石油流出

1991-08-14

UF フィンガープリント法（原油もれ）

UF 原油もれフィンガープリント法

BT1 事故

RT スキマー

RT 堰付き油回収システム

RT 化学薬品もれ

RT 回転ディスク除去方式

RT 吸着剤回収系

RT 自然減衰

RT 石油

RT 油汚染閉じ込め

RT 有害物質もれ

石油留分

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1977-09-19

石油で発生する炭化水素混合物で、沸騰範囲、密度、粘度など、特定の物理的特性によって特徴付けすることができる。

*BT1 石油

NT1 精油所ガス

NT1 石油残留物

NT1 石油蒸留物

NT2 軽油

NT3 ディーゼル燃料

NT3 灯油

NT3 燃料油

NT4 残留燃料

NT4 暖房油

RT 石油製品

積算線量

*BT1 放射線量

RT 空間的線量分布

RT 最大許容被爆量

RT 時間的線量分布

RT c u e x（蓄積被爆計数）

積算電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

USE 電力計

積層欠陥

*BT1 結晶欠陥

RT 転位

積分

1975 年 10 月から 1996 年 5 月まで、SOMMERFELD INTEGRALS は $E T D E$ の有効なディスクリプタであった。

UF ゾンマーフェルト積分

NT1 タルミ積分

NT1 共鳴積分

NT1 経路積分

NT2 ファインマンの経路積分

NT1 作用積分

NT1 衝突積分

RT 求積法

RT 数学

RT 積分変換

RT 積分方程式

積分器（パルス）

USE パルス積分器

積分摂動角相関

UF 摂動角相関（積分）

*BT1 摂動角相関

積分断面積

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

すべての角度にわたる積分断面積。反応確率の尺度で、角度分布の尺度ではない。

BT1 断面積

RT 核反応

RT 励起関数

積分微分方程式

1995-09-06

BT1 方程式

NT1 ボルツマン方程式

積分変換

BT1 変換

NT1 ハンケル変換

NT1 ヒルベルト変換

NT1 フーリエ変換

NT1 メリン変換

NT1 ラプラス変換

RT 数学

RT 積分

積分方程式

BT1 方程式

NT1 ヴォルテラ型積分方程式

NT1 ブランケンベックラー・シュガー方程式

NT1 フレドホルム形積分方程式

NT1 リップマン・シュウィンガー方程式

NT1 準ポテンシャル方程式

RT 開核

RT 数学

RT 積分

RT 点積分核

RT 微分方程式

積分法

UF 留数（数学）

BT1 数学

RT ポアンカレ・バートランド公式

脊髄

*BT1 中枢神経系

RT 神経節

RT 生体反射

RT 脊髄炎

RT 脊椎

脊髄炎

*BT1 神経系疾病

NT1 脊髄性小児麻痺

RT 脊髄

脊髄性小児麻痺

*BT1 ウイルス性疾患

*BT1 脊髄炎

RT ポリオウィルス

RT 神経系

脊柱

USE 脊椎

脊椎

UF 脊柱

UF 椎間板

UF 板（椎間）

*BT1 骨格

RT 脊髄

RT 脊椎炎

脊椎炎

UF 強直性脊椎炎

*BT1 リウマチ性疾患（rheumatic diseases）

*BT1 骨格疾患

RT 脊椎

脊椎動物

UF 背索動物

BT1 動物

NT1 は虫類

NT2 カメ

NT2 トカゲ

NT2 ヘビ

NT2 ワニ

NT1 ほ乳動物（哺乳動物）

NT2 ウサギ

NT2 オオカミ

NT2 カワウソ

NT2 キツネ

NT2 クジラ目

NT2 クマ

NT2 げっ歯動物（齧歯動物）

NT3 アレチネズミ

NT3 ハタネズミ

NT3 ハムスター

NT3 ブレーリードッグ

NT3 マウス

NT4 遺伝子導入マウス

NT3 モルモット

NT3 ラット

NT3 リス

NT2 コウモリ

NT2 コヨーテ

NT2 トガリネズミ

NT2 ブタ

NT3 ミニブタ

NT2 ロバ

NT2 犬

NT3 ビーグル

NT2 猫

NT2 馬

NT2 反芻動物

NT3 シカ

NT3 スイギュウ

NT3 ヒツジ

NT3 ヤギ

NT3 ラクダ

NT3 ラマ

NT3 牛

NT4 子牛

NT4 牝牛

NT2 鰭脚類

NT2 有袋類

NT2 霊長類

NT3 サル

NT4 アカゲザル

NT4 ヒヒ

NT3 ヒト

NT4 高齢者

NT4 子供

NT5 乳幼児

NT4 女性

NT4 男性

NT3 類人猿

NT1 魚類

NT2 ウナギ

NT2 そ河魚

NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 鳥
NT2 ハト
NT2 家禽
NT3 ガチョウ
NT3 ニワトリ
NT3 家鴨
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ (salamanders)
NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
NT2 ヒキガエル

責任

UF 過失責任
UF 契約責任
UF 国の責任
UF 説明責任 (法的)
UF 排他的な責任
UF 無過失責任
UF 累積責任
UF 連帯責任
SF 説明責任
NT1 原子力損害賠償責任
NT1 民事責任
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 合併事業
RT 災害
RT 事故
RT 時間制限
RT 責任制限
RT 想定外自然災害
RT 損害賠償
RT 損失補償協定
RT 保険
RT 法的側面
RT 免責
RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
RT p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

責任制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損傷の責任が限定されている。
UF 制限 (責任)
RT 原子力損害賠償責任
RT 時間制限
RT 責任

赤芽球

USE 骨髓細胞

赤外スペクトル

BT1 スペクトル
RT 吸収分光学
RT 構造的化学分析
RT 振動状態
RT 赤外線

赤外線

**BT1* 電磁放射線

NT1 遠赤外線
NT1 近赤外線
NT1 中間的赤外線
RT サーモグラフィー
RT 赤外スペクトル
RT 赤外線サーモグラフィー
RT 熱放射
RT 波長

赤外線サーモグラフィー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
表面から放射される赤外線を測定する方法。
UF サーマルフोटोगラフィー
**BT1* サーモグラフィー
RT 温度監視
RT 赤外線
RT 熱損失

赤外線探査

2000-01-21
**BT1* 物理探査
RT 地熱エネルギー探査

赤外線発散

UF 発散 (赤外線)
RT 量子電気力学

赤外分光計

1976-02-11
**BT1* スペクトロメーター
NT1 光音響分光計
RT ゲルマン酸鉛

赤血球

**BT1* 血球
NT1 網赤血球
RT カルボキシヘモグロビン
RT バベシア属
RT ヘモグロビン
RT メトヘモグロビン
RT 鎌状赤血球貧血
RT 巨大芽球性貧血
RT 血液型
RT 赤血球凝集素
RT 貧血症
RT 溶血

赤血球凝集素

UF 血球凝縮反応
**BT1* 凝集素
NT1 コンカナバリン a
NT1 植物性赤血球凝集素
RT 血液型
RT 赤血球

赤血球生成

BT1 血球新生
RT エリスロポイエチン
RT 造血機能

赤血球増加症

**BT1* 血液疾患
RT 骨髓
RT 骨髓性白血病

赤色わい星 (赤色矮星)

**BT1* わい星 (矮星)

赤色巨星

**BT1* 巨星
RT ヘリウム燃焼

赤藻

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
**BT1* 藻類
NT1 アマノリ属

赤鉄鉱

一般的な鉄の鉱物。
**BT1* 酸化鉱物
**BT1* 鉄鉱石
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉄

赤道

RT 緯度効果
RT 地磁気赤道

赤道エレクトロジェット

USE エレクトロジェット

赤方偏移

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-17
RT アインシュタイン効果
RT ドップラー効果
RT ハッブル効果
RT 宇宙論
RT 天体物理学

赤痢菌属

**BT1* バクテリア

切羽

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1980-05-23
RT 鉱床
RT 採鉱

切削

BT1 機械加工
RT 機械的脱被覆
RT 切削工具

切削液

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1982-05-12
BT1 流体
RT 機械加工
RT 潤滑材
RT 冷却材

切削工具

**BT1* 道具
RT シュレッダー
RT 切削

切断

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
UF ハイドロフラク流体
BT1 流体
RT 坑井刺激法
RT 水圧破砕法
RT 水圧破損

切断取り外し

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23
UF ドリルカッティング取り外し
BT1 除去
RT コア掘り流体
RT さく井
RT 掘削流体
RT 穿孔

接合

BT1 製作
NT1 接着

NT1 締め具
NT1 溶接
 NT2 アーク溶接
 NT3 サブマージアーク溶接
 NT3 プラズマアーク溶接
 NT3 ミグ溶接
 NT4 ティグ溶接
 NT3 被覆金属アーク溶接
NT2 エレクトロスラグ溶接
NT2 ガス溶接
NT2 ハンダ付け
NT2 レーザー溶接
NT2 ろう付け
NT2 拡散溶接
NT2 磁力溶接
NT2 真空溶接
NT2 鍛接
NT2 超音波溶接
NT2 抵抗溶接
 NT3 火花突き合わせ溶接
NT2 電子ビーム溶接
NT2 爆圧溶接
NT2 摩擦溶接
NT2 誘導溶接
RT 継手
RT 互換性
RT 留め金具

接合

USE 締め具

接合ダイオード

UF ツェナーダイオード
*BT1 半導体ダイオード

接合トランジスタ

*BT1 トランジスター
RT 半導体接合

接合検出器

UF $p-n$ カウンタ
*BT1 半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型ジャンクシ
ン検出器
RT 半導体接合

接合子

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1976-02-20
BT1 エンブリオ
RT 個体発生
RT 受精
RT 配偶子
RT 複製

接種

RT ウィルス
RT ワクチン
RT 免疫
RT 免疫血清 (immune serums)

接触改質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
液化へのパラフィン及びナフテンの触媒
芳香族化。
*BT1 改質プロセス
RT 熔練

接触器

USE スイッチ

接着

金属と他の材料を結合するため。核の結
合や化学結合については、**BINDING**
ENERGY をも見よ。
UF 溶融 (接着、非金属)
*BT1 接合
RT グラウチング
RT セメント付け
RT 継手
RT 合着
RT 付着

接着剤

RT 結合剤
RT 付着

接点 (電気)

USE 電気接点

摂取

NT1 吸入
NT1 経口摂取
NT1 経口投与
NT1 単独摂取
NT1 注射
 NT2 筋肉注射
 NT2 静脈注射
 NT2 皮下注射
 NT2 腹腔内注射
NT1 注入
NT1 直腸管理
NT1 慢性摂取
RT 最大許容摂取
RT 取込み
RT 同化
RT 年摂取限界
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態

摂取構造

1996-05-14
BT1 機械的構造
RT スクリーン
RT 取水運河
RT 侵害
RT 冷却系統

摂取 (経皮)

USE 経皮摂取

摂動

USE 攪乱

摂動角相関

*BT1 角相関
NT1 積分摂動角相関
NT1 微分摂動角相関
RT 核磁気モーメント
RT 核電気モーメント

摂動角相関 (積分)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 積分摂動角相関

摂動角相関 (微分)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 微分摂動角相関

摂動定常状態法

USE p s s 方法

摂動論

1996-07-08
1996 年 8 月まで、**RITCHIE-ELDRIDGE**
THEORY は **E T D E** の有効なディスクリ
プタであった。
UF 通減摂動方法
SF リッチー・エルドリッチ理論
NT1 h s k 手順
RT ブリンクマン・クラマース近似
RT ボルン近似
RT レイリー・シュレジンガー公式
RT 原子炉動特性
RT 散乱
RT 準線形問題
RT 随伴中性子束
RT 数学
RT 中性子インポートانس関数
RT 中性子輸送理論
RT 量子力学
RT p 1 近似
RT p 2 近似
RT p 3 近似

設計基準事故

2017-03-14
設計基準内であり、また燃料損傷及び放
射性物質の放出が規制内にある、原子力
発電所の事故の状態。適宜、**REACTOR**
ACCIDENTS から関連のあるディスクリプタ
ーを追加せよ。2017 年 3 月まで、**DESIGN**
BASIS ACCIDENTS と綴られた。
UF 最大想定事故
UF 設計基準事故 (design basis
accidents)
BT1 事故
RT スクラム失敗事象(atws)
RT 原子炉設計

設計基準事故を超える事故

2017-03-14
設計基準事故より過酷な事故。適宜、
REACTOR ACCIDENTS から関連のあるデ
スクリプターを追加せよ。
UF b d b a (設計基準事故を超える
事故)
BT1 事故
NT1 過酷事故
 NT2 炉心崩壊
 NT2 炉心溶融
 NT3 メルト・スルー
NT1 除熱機能喪失(loss of heat removal
system)
RT 原子炉設計

設計基準事故 (design basis accidents)

2017 年 3 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 設計基準事故

設置

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1976-05-13
RT 建設

設置サイト

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
より具体的な施設のディスクリプタを用
いよ。
USE 原子力施設

設備インタフェース

UF インタフェース (設備)

RT グラフィカルユーザーインターフ
ェース
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT データ伝送
RT ファストパスシステム
RT 装置（equipment）
RT 電子装置
RT c a m a c システム

設備保護装置

NT1 回路遮断器
NT1 電気導火線
RT クライオスタット
RT スイッチ
RT 継電器
RT 原子炉保護システム

窃盗

INIS: 1993-02-18; *ETDE*: 1976-02-19
UF 着服
BT1 犯罪
RT セキュリティ
RT 脆弱性
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

節減

INIS: 1985-12-10; *ETDE*: 1978-03-03
USE 配分

節足動物門

***BT1** 無脊椎動物
NT1 クモ綱
NT2 クモ
NT2 サソリ
NT2 ダニ
NT2 ダニ類
NT1 甲殻類
NT2 カイアシ目
NT2 さいきやく綱（鰓脚綱）
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT1 昆虫
NT2 カゲロウ目
NT2 鞘翅目
NT3 カブトムシ
NT4 コクヌストモドキ
NT4 ワタミハナゾウムシ
NT2 双翅目
NT3 ハエ
NT4 グロシナ属
NT4 タマネギバエ
NT4 ミバエ
NT5 ウリミバエ
NT6 オリーブミバエ
NT5 カリブミバエ
NT5 ショウジョウバエ
NT5 ミバエ科セラティティス属
チチュウカイミバエ
NT4 ラセンウジバエ
NT3 蚊
NT2 直翅目
NT3 バッタ
NT4 トノサマバッタ
NT2 半翅目

NT3 アブラムシ
NT2 防翅目
NT3 ゴキブリ
NT2 膜翅目
NT3 アリ
NT3 スズメバチ
NT3 ミツバチ
NT2 鱗翅目
NT3 ガ
NT4 カイコ
NT4 ニカメイチュウ
NT4 ヒメハマキ
NT4 マイマイガ属マイマイガ
NT4 ワタノミムシ

節点展開法

INIS: 1989-09-15; *ETDE*: 1989-10-16
BT1 計算法
RT 計算格子
RT 差分法
RT 数学
RT 有限要素法

説明責任

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1983-03-23
1992 年 4 月まで *ETDE* の有効なディス
クリプタであった。
SEE 核物質管理
SEE 人事管理
SEE 責任

説明責任（法的）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1992-04-01
1992 年 4 月まで、*ACCOUNTABILITY* が *E
TDE* でこの概念を表現するために使用
された。
USE 責任

雪

BT1 大気降下物
RT 雨
RT 自然災害
RT 南極地帯
RT 軟氷
RT 氷
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 北極地帯
RT 嵐

雪崩乗法

INIS: 1982-07-22; *ETDE*: 1982-08-06
USE タウンゼンド放電

絶縁リミタ

USE リミッタ

絶縁体（電気）

USE 電気絶縁体

絶縁破壊

電気の放電現象に限定。*CLEAVAGE* や
DECOMPOSITION をも見よ。
RT バッシエンの法則
RT フラッシュオーバー
RT リヒテンベルグ図形
RT 火花ギャップ
RT 過電圧
RT 電位
RT 電気火花
RT 電気事故
RT 放電

絶縁油

INIS: 1999-03-01; *ETDE*: 1980-07-23
高品質の油で、その高い誘電強度と高引
火点から、絶縁及び冷却媒体として、ス
イッチ、回路遮断器、変圧器で使用。
UF トランス油
***BT1** 油
RT スイッチ
RT 回路遮断器
RT 電気絶縁体
RT 変圧器
RT 誘電材料
RT 誘電性

絶縁（磁気）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-11-08
USE 磁気絶縁

絶縁（電気、磁場による）

INIS: 1993-11-08; *ETDE*: 2002-06-13
USE 磁気絶縁

絶縁（電気、誘電性材料による）

INIS: 1993-11-08; *ETDE*: 2002-06-13
USE 電気絶縁

絶縁（電気）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-06-02
USE 電気絶縁

絶対温度 0 K

INIS: 1992-09-30; *ETDE*: 1992-02-10
1992 年 9 月まで、*ABSOLUTE ZERO
TEMPERATURE* がこの概念を表現するた
めに使用された。
UF 温度 (*O k*)
UF 絶対零度
RT 温度領域
RT 低温学

絶対計数

BT1 計数技術
RT 校正

絶対不安定

空間内の任意の時点で時間とともに指数
関数的に成長するプラズマ不安定性の一
種。*CONVECTIVE INSTABILITIES*（対流
不安定性）の逆。
***BT1** プラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 対流不安定

絶対零度

1992-09-30
1992 年 2 月まで *ETDE* の有効なディス
クリプタであった。
USE 絶対温度 0 k

絶滅危惧種（ENDANGERED SPECIES）

INIS: 1991-10-11; *ETDE*: 1976-03-22
全部またはその範囲のかなりの部分で絶
滅の危険性がある種。
UF 絶滅危惧種（threatened species）
RT 植物
RT 生物絶滅
RT 動物

絶滅危惧種（threatened species）

2013-11-13
USE 絶滅危惧種（endangered species）

舌

- *BT1 器官
- *BT1 口腔
- RT 筋肉

仙台サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

先カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代

先行核 (遅発中性子) (delayed neutrons)

USE 遅発中性子の先行核

先行核 (遅発中性子) (delayed neutron)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発中性子の先行核

先行核 (遅発陽子) (delayed protons)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-04-26
USE 遅発陽子先行核

先行核 (遅発陽子) (delayed proton)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発陽子先行核

先住民

- 2008-05-23
- *BT1 人口
- NT1 アメリカインディアン
- NT1 エスキモー族
- NT1 サーミ人

先進国

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03
- UF 工業先進国
- NT1 アイルランド
- NT1 イタリア共和国
 - NT2 アペニン山脈
 - NT2 シチリア
- NT1 オーストラリア連邦
 - NT2 クイーンズランド州
 - NT2 タスマニア州
 - NT2 ニューサウスウェールズ州
 - NT2 ビクトリア州
 - NT2 西オーストラリア州
 - NT2 南オーストラリア州
 - NT2 北部準州
- NT1 オーストラリア共和国
- NT1 オランダ王国
- NT1 カナダ
 - NT2 アルバータ州
 - NT2 オンタリオ州
 - NT3 エリオット湖
 - NT3 チョークリバー
 - NT3 ディープリバー
 - NT2 ケベック州
 - NT2 サスカチュワン州
 - NT2 ニューファンドランド・ラブラドール州
 - NT2 ニューブランズウィック州
 - NT2 ヌナブト準州
 - NT2 ノースウエスト準州
 - NT2 ノバスコシア州
 - NT2 ブリティッシュ・コロンビア州
 - NT2 プリンスエドワードアイランド州
 - NT2 マニトバ州
 - NT2 ユーコン準州
- NT1 サンマリノ共和国
- NT1 スイス連邦

- NT1 スウェーデン王国
- NT1 デンマーク王国
- NT1 ドイツ連邦共和国
- NT1 ニュージーランド
- NT1 ノルウェー王国
- NT1 パチカン教皇庁
- NT1 フィンランド共和国
- NT1 フランス共和国
 - NT2 レユニオン諸島
- NT1 ベルギー王国
- NT1 モナコ公国
- NT1 ルクセンブルク大公国
- NT1 英国
- NT1 南アフリカ共和国
 - NT2 トランスバール州
- NT1 日本
 - NT2 広島
 - NT2 長崎
 - NT2 八幡平
- NT1 u s a (アメリカ合衆国)
 - NT2 アーカンソー州
 - NT2 アイオワ州
 - NT2 アイダホ州
 - NT2 アメリカ領サモア
 - NT2 アメリカ領バージン諸島
 - NT2 アラスカ州
 - NT2 アラバマ州
 - NT2 アリゾナ州
 - NT2 イリノイ州
 - NT3 シカゴ
 - NT2 インディアナ州
 - NT2 ウィスコンシン州
 - NT2 ウェストヴァージニア州
 - NT2 オクラホマ州
 - NT2 オハイオ州
 - NT3 クリーヴランド
 - NT2 オレゴン州
 - NT3 フッド山
 - NT2 カリフォルニア州
 - NT3 コソ温泉
 - NT3 ブローリー地熱発電所
 - NT3 ロスアンジェルス
 - NT2 カンザス州
 - NT2 グレートベースン
 - NT2 ケンタッキー州
 - NT2 コネチカット州
 - NT2 コロラド州
 - NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
 - NT3 マホガニーゾーン
 - NT2 サウスカロライナ州
 - NT2 サウスダコタ州
 - NT3 テーブルマウンテン地域
 - NT2 ジョージア州
 - NT3 アトランタ
 - NT2 テキサス州
 - NT2 テネシー州
 - NT3 オークリッジ
 - NT3 チャタヌーガ
 - NT2 デラウェア州
 - NT2 ニュージャージー州
 - NT2 ニューハンプシャー州
 - NT2 ニューメキシコ州
 - NT3 ロスアラモス
 - NT2 ニューヨーク州
 - NT3 ニューヨーク市
 - NT2 ネバダ州
 - NT3 スティームボート・スプリングス
 - NT3 トノバ演習射撃地域
 - NT2 ネブラスカ州

- NT2 ノースカロライナ州
- NT2 ノースダコタ州
- NT2 ハワイ州
- NT2 バージニア州
- NT2 パーモント州
- NT2 ブエルトリコ
- NT2 フロリダ州
 - NT3 ケープケネディ
- NT2 ペンシルベニア州
 - NT3 ビッツバーグ
- NT2 マサチューセッツ州
- NT2 ミシガン州
- NT2 ミシシッピ州
- NT2 ミズーリ州
- NT2 ミネソタ州
- NT2 メイン州
- NT2 メリーランド州
- NT2 モンタナ州
 - NT3 パウダーリバー流域
- NT2 ユタ州
 - NT3 ルーズベルト温泉
- NT2 ルイジアナ州
- NT2 ロードアイランド州
- NT2 ワイオミング州
 - NT3 パウダーリバー流域
 - NT3 ロックスプリングサイト
 - NT3 ワシヤキー盆地
- NT2 ワシントン dc
- NT2 ワシントン州
 - NT3 リッチランド
- NT2 米国メキシコ湾岸
- NT2 米国西海岸
- NT2 米国東海岸
- RT 技術利用
- RT 経済発展
- RT 石油輸出国
- RT 発展途上国

先端巨大症

- *BT1 内分泌腺疾患
- RT 下垂体
- RT s t h (成長ホルモン)

先端自動車推進システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE a a p s (先端自動車推進システム)

先天性形成異常

- *BT1 奇形
- NT1 ダウン症
- RT 遺伝的影響
- RT 奇形発生
- RT 奇形発生因子
- RT 小児科学
- RT 先天性疾患
- RT 胎児
- RT 突然変異
- RT 晩発性放射線効果

先天性疾患

- UF 色素性乾皮症
- BT1 疾病
- NT1 ダウン症
- RT 遺伝病
- RT 先天性形成異常

先導粒子

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1976-09-28
大型縦運動量を持つ荷電相互作用産物。
BT1 素粒子

RT 粒子生成
RT 粒子模型

千代田サラブレッド法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
煙道ガスから高いSOx 除去が可能になり、生成された石膏は転売したり処分できる湿式法。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

千島列島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア連邦
BT1 島
RT 太平洋

宣伝

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-03-27
RT マーケティング
RT 広報活動
RT 消費者製品
RT 製品ラベリング
RT 通信

専管水域

1999-10-21
緑海と陸水の両方を含む国や国家の主権管轄海域。
UF 領海
BT1 地表水
RT 沿岸水域
RT 海
RT 海商法
RT 漁業法
RT 原子力船寄港
RT 公海
RT 政策
RT 大陸棚
RT 内陸水路

専門職

USE 職業

尖'針チェーンバー

*BT1 比例計数管

尖度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 分布

川

1997-06-19
流水本体で、一般的には広い通路を流れる。
UF アラスカ川
UF クリスタルリバー
UF サイオト川
BT1 地表水
NT1 アーカンソー川
NT1 アマゾン川
NT1 アレゲーニ川
NT1 イエロークリーク
NT1 ヴァーフ川
NT1 ヴルタヴァ川
NT1 オーサブル川
NT1 オタワ川
NT1 オハイオ川
NT1 オルタマハ川
NT1 ガニソン川
NT1 ガンジス川 (ganga river)

NT1 カンバーランド川
NT1 グランドリバー
NT1 クリンチリバー
NT1 ケープフィア川
NT1 ケネベック川
NT1 コネチカット川
NT1 コロラド川
NT1 コロンビア川
NT1 サギノー川
NT1 サスケハナ川
NT1 サバンナ川
NT1 サンティー川
NT1 ジェームス川
NT1 スカジット川
NT1 セヴァーン川
NT1 セントクレア川
NT1 セントジョン川
NT1 セントローレンス川 (st lawrence river)
NT1 チグリス川
NT1 チャタフチ川
NT1 テチャ川
NT1 デトロイト川
NT1 テネシー川
NT1 テムズ川
NT1 デラウェア川
NT1 ドナウ川
NT1 ドニエブル (dnieper) 川
NT1 ナイアガラ川
NT1 ナイル川
NT1 ニジュール川
NT1 ネルソン川
NT1 ノースブラット川
NT1 ハドソン川
NT1 ビケインスクリーク
NT1 ビース川
NT1 ブラインド川
NT1 ブラゾス川
NT1 ブラマブトラ川
NT1 プリピャチ (pripet) 川
NT1 フレーザー川
NT1 ボトマック川
NT1 ボルガ川
NT1 ホロン川
NT1 ホワイトリバー
NT1 ボー川
NT1 ミシシッピー川
NT1 ミズーリ川
NT1 メノミニー川
NT1 モホーク川
NT1 ユーコン川
NT1 ユーフラテス川
NT1 ライン川
NT1 リオ・グランデ川
NT1 リトルテネシー川
NT1 ルイス川
NT1 ローヌ川
NT1 黄河
NT1 小川 (streams)
NT1 長江
NT1 d u d v a h 川 (スロバキア)
RT 河口
RT 河川三角州
RT 洪水調節
RT 水文学
RT 水流
RT 淡水
RT 内陸水路
RT 排水
RT 流域

川崎一日立訓練炉

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

川内原子力 1 号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
九州電力、川内、鹿児島県、日本。
UF 九州-3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

川内原子力 2 号機

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
九州電力、川内、鹿児島県、日本。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

戦争

1997-06-17
NT1 化学戦
NT1 核戦争, 放射能戦
NT1 在来戦
NT1 生物細菌戦
RT 軍事戦略
RT 国防
RT 脆弱性

戦略ポイント

核物質の流れの測定が保障措置のために有用である燃料サイクルのポイント。
RT 物質収支区域
RT 保障措置

戦略的石油備蓄

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-10-20
*BT1 埋蔵量
RT エネルギー供給
RT 石油
RT 地下貯蔵

戦略兵器制限条約協議

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1986-02-03
RT 外交政策
RT 核軍縮
RT 軍縮管理
RT 国際関係
RT 条約

戦略防衛構想

INIS: 1994-09-22; ETDE: 1984-11-29
USE 弾道ミサイル防衛

扇風機

USE 送風機

栓

USE クロージャ

栓球

USE 血小板

泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06
地下水が岩や土壌から、地表上または地表水本体に自然に流れ入る場所。
UF 泉 (水)
NT1 低温泉
NT2 温泉
NT2 高温泉
NT3 間歇泉
NT1 冷鉱泉
RT 水文学
RT 地下水

泉（水）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
USE 泉

浅地層処分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
USE 地層処分

浅地中処分

2013-11-27
USE 地層処分

洗い流し

UF レインアウト
UF 湿性沈着
UF 捕集（大気中）
BT1 放射性降下物
RT 雨
RT 液滴
RT 除染
RT 水
RT 大気汚染
RT 大気降下物
RT 沈殿凝集
RT 噴霧
RT 放射能雲

洗鉋

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1975-07-29
NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT2 ビシヨフプロセス
RT オフガスシステム
RT ガス洗浄機
RT スケール除去
RT フィルタ
RT マグネシウムスラリー洗浄法
RT 煙道ガス
RT 汚染制御装置
RT 化学吸着
RT 除染
RT 清浄
RT 精製
RT 洗濯
RT 分離工程
RT 噴霧

洗剤

SF 化学製品
*BT1 湿潤剤
*BT1 乳化剤
NT1 ブルロニクス
RT セッケン
RT 除染
RT 清浄
RT 生体異物

洗浄

大量の水を注入し、排出することによって中空器官の洗い流す。

UF 肺洗浄
RT 呼吸器系
RT 除染
RT 排出
RT 肺

洗浄機（燃料）

USE 燃料洗浄機

洗濯

1992-03-11
UF 洗濯場
BT1 清浄
RT 安全シャワー

RT 衣服洗濯機
RT 重液選鉋
RT 食器洗浄機
RT 洗鉋
RT 選炭

洗濯機、衣服

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 衣服洗濯機

洗濯場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 衣服
USE 建物
USE 洗濯

染色体

1997-06-17
NT1 ヒト染色体
NT2 ヒト x 染色体
NT2 ヒト y 染色体
NT2 ヒト 1 番染色体
NT2 ヒト 1 2 番染色体
NT2 ヒト 1 3 番染色体
NT2 ヒト 1 4 番染色体
NT2 ヒト 1 5 番染色体
NT2 ヒト 1 6 番染色体
NT2 ヒト 1 7 番染色体
NT2 ヒト 1 8 番染色体
NT2 ヒト 1 9 番染色体
NT2 ヒト 2 番染色体
NT2 ヒト 2 1 番染色体
NT2 ヒト 2 2 番染色体
NT2 ヒト 3 番染色体
NT2 ヒト 5 番染色体
NT2 ヒト 6 番染色体
NT2 ヒト 7 番染色体
NT2 ヒト 8 番染色体
NT2 ヒト 9 番染色体
NT2 フィラデルフィア染色体
NT1 異形染色体
NT2 x 染色体
NT3 ヒト x 染色体
NT2 y 染色体
NT3 ヒト y 染色体

NT1 環状染色体
NT1 二動原体染色体
NT1 末端動原体型染色体
RT クロマチン
RT コンティグ
RT テロマー
RT バンド技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 遺伝的影響
RT 核型（遺伝学）
RT 核小体
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 細胞核
RT 乗換
RT 染色体ソーティング
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 染色体消失
RT 染色分体
RT 動原体
RT 有糸分裂

RT d n a
RT d n a 修復
RT r f l p（制限酵素切断片多型）

染色体ソーティング

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1987-04-24
個々の染色体を大量に提供するために、核型を物理的に分離したもの。
BT1 細胞学的技術
RT ヒト染色体
RT 細胞流システム
RT 染色体

染色体異常（CHROMOSOMAL ABERRATIONS）

1998-02-16
UF 異常（染色体）
UF 削除（染色体）
UF 染色体異常（chromosome aberrations）
UF 染色体交換
UF 染色体断片
UF 染色分体削除
UF 相互転座
BT1 突然変異
NT1 姉妹染色分体交換
NT1 染色体切断
RT ダウン症
RT テロマー
RT バンド技術
RT ヒト染色体
RT 異形染色体
RT 遺伝子制御
RT 遺伝病
RT 核型（遺伝学）
RT 生物指標
RT 染色体
RT 二動原体染色体
RT 末端動原体型染色体
RT d n a 損傷

染色体異常（chromosome aberrations）

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色体交換

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色体消失

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
BT1 損失
RT 遺伝的放射線効果
RT 染色体

染色体切断

*BT1 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 異質染色質

染色体断片

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色分体

RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 姉妹染色分体交換
RT 染色体

染色分体削除

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染料

1996-07-18
UF プルプル酸
UF ムレキシンド
SF 化学製品
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アゾ染料
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 トリバンブルー
NT2 トルイジンブルー
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルレッド
NT1 アリザリン
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニングリーン
NT1 エオシン
NT1 キシレノールオレンジ
NT1 キニザリン
NT1 クルクミン
NT1 シアニン色素
NT1 スクアリリウム染料
NT1 トリフェニルメタン染料
NT2 メチルチモールブルー
NT2 メチルバイオレット
NT1 ピロカテコール バイオレット
NT1 フタロシアニン
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 ヘマトキシリン
NT1 モリン
NT1 ローズベンガル
NT1 ローダミン
RT アントラキノン
RT インク
RT カルミン酸
RT クロモトロブ酸
RT ジアゾ化合物
RT ステイン
RT 光色材料
RT 比色線量計
RT 有機太陽電池

潜在資源

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1978-06-14
内に秘めたる未知数の開発対象の資源。
RT エネルギー源開発
RT 鉱物資源
RT 資源
RT 探査

潜水艦

任意の自走式潜水艇やえい航水中バージ
や水中アレイ。
UF 潜水艇
BT1 船舶
RT 原子力船

潜水作業

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-03-11
BT1 水中操作
RT 沖合作業
RT 水中施設
RT 生命維持装置

潜水艇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE 潜水艦

潜像

RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム
RT 写真乳剤
RT 誘電体飛跡検出器

潜入（人の）

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 人間侵入

潜熱蓄熱

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
様々な材料の融解潜熱の熱エネルギーの
貯蔵。
*BT1 熱貯蔵
RT 気化熱
RT 季節間蓄熱
RT 相転移材料
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 融解熱

潜熱（気化）

USE 気化熱

潜熱（昇華）

USE 昇華熱

潜熱（転移）

USE 転移熱

潜熱（融解）

USE 融解熱

潜伏期

RT 加熱
RT 感染症
RT 検疫
RT 時間依存性
RT 潜伏期間

潜伏期間

UF 無病期間
RT 急性被曝
RT 検疫
RT 潜伏期
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線症候群

潜望鏡

BT1 光学系
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 遠隔操作

旋盤

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-06
*BT1 工作機械
RT 機械加工

旋毛虫

BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
RT 食肉
RT 旋毛虫症

旋毛虫症

*BT1 寄生虫症
RT 炎症
RT 筋肉
RT 消化管

RT 旋毛虫

穿孔

1991-08-14
NT1 さく井
NT1 回転掘削
NT1 海洋掘削
NT1 傾斜掘り
NT1 削岩
RT ターボドリル
RT ドリルビット
RT 井戸
RT 掘削流体
RT 切断取り外し
RT m w d（掘削時測定）システム

穿孔カード

1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 記憶装置

穿孔テープ

RT 記憶装置

線エネルギー付与

UF 線エネルギー付与
BT1 エネルギー移行
RT エネルギー損失
RT ブラッグ曲線
RT マイクロドジメトリー
RT 酸素富化率
RT 生物学的修復
RT 線質係数
RT 線量当量
RT 電離
RT 放射線質
RT r b e（生物効果比）

線エネルギー付与

USE 線エネルギー付与

線維芽細胞

*BT1 結合組織細胞
RT コラーゲン
RT 線維症
RT 1セル

線維症

BT1 病理学的変化
RT 結合組織
RT 線維芽細胞

線維素

*BT1 血液凝固因子
*BT1 硬タンパク質

線維素溶解

*BT1 タンパク質加水分解
RT ウロキナーゼ
RT フィブリノリジン
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

線維肉腫

*BT1 肉腫

線運動量

UF 運動量（線）
UF 力積（線運動量）
NT1 横運動量
NT1 縦運動量
RT エネルギー運動量テンソル

<i>RT</i>	ダリッツプロット
<i>RT</i>	ブリズムプロット
<i>RT</i>	運動
<i>RT</i>	運動エネルギー
<i>RT</i>	角運動量
<i>RT</i>	質量
<i>RT</i>	線形運動量演算子
<i>RT</i>	線形運動量分解能
<i>RT</i>	速度

線吸収模型

1976-02-11	<i>a</i> は物理的な散乱振幅、 <i>r</i> は入力レジットボール振幅の積、 <i>s</i> は再散乱因子、である場合、演算子方程式 $a = r s$ と、 $b = (j + 1/2) / k$ は、インパクトパラメータである場合、部分波投影のスカラ方程式 $a(b) = r(b) s(b)$ を満足する模型。
<i>UF</i>	吸収模型
<i>UF</i>	吸収模型 (線)
<i>UF</i>	模型 (線吸収)
* <i>BT1</i>	粒子模型
<i>RT</i>	レジット極
<i>RT</i>	散乱振幅
<i>RT</i>	部分波

線形スクリーピンチ装置

<i>UF</i>	複合ピンチ装置 (線形)
* <i>BT1</i>	線形ピンチ装置
<i>RT</i>	スクリーピンチ

線形テーтаピンチ装置

1996-07-18	
<i>UF</i>	ピアチェ装置
<i>UF</i>	直交ピンチ装置 (線形)
<i>UF</i>	誘導ピンチ装置 (線形)
<i>UF</i>	<i>b s g</i> 装置
* <i>BT1</i>	線形ピンチ装置
<i>NT1</i>	イザール装置
<i>NT1</i>	スキュラ装置
<i>RT</i>	テータピンチ

線形ハードコアピンチ装置

<i>UF</i>	管状ピンチ装置 (線形)
<i>UF</i>	逆転ピンチ装置 (線形)
<i>UF</i>	<i>u n p i n c h</i> (線型ハードコアピンチ装置)
* <i>BT1</i>	線形ピンチ装置
<i>RT</i>	ハードコアピンチ

線形ピンチ装置

1996-06-28	
1996 年 7 月まで、MEGATRON は <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。	
<i>UF</i>	メガトロン
* <i>BT1</i>	オープンプラズマ装置
* <i>BT1</i>	ピンチ装置
<i>NT1</i>	線形スクリーピンチ装置
<i>NT1</i>	線形テータピンチ装置
<i>NT2</i>	イザール装置
<i>NT2</i>	スキュラ装置
<i>NT1</i>	線形ハードコアピンチ装置
<i>NT1</i>	線形 <i>z</i> ピンチ装置
<i>RT</i>	直線ピンチ型炉

線形運動量演算子

* <i>BT1</i>	量子演算子
<i>RT</i>	線運動量

線形運動量分解能

<i>BT1</i>	分解能
<i>RT</i>	線運動量

線形加速器

1996-08-06	
HELAC、ING LINAC、MINNESOTA UNIV LINAC、ZERAN LINAC は、 <i>E T D E</i> の有効なディスクリプタであった。	
<i>UF</i>	ツェランリニアック
<i>UF</i>	ミネソタ大学 <i>l i n a c</i>
<i>UF</i>	強中性子発生装置 <i>l i n a c</i>
<i>UF</i>	<i>h e l a c</i>
<i>UF</i>	<i>l i n a c s</i> (線形加速器)
<i>UF</i>	<i>i n g</i> (強力中性子発生) <i>l i n a c</i>
<i>BT1</i>	加速器
<i>NT1</i>	ウェークフィールド加速器
<i>NT1</i>	オルセー <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	サクレー <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	スヴィエルク <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	スタンフォード線形加速器センター 1.2-gev <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	スタンフォード線形加速器センター 20-gev <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	ハリコフ <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	ビート波加速器
<i>NT1</i>	フラスカティ <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	ブルックヘブン国立研究所 200m e v ライナック
<i>NT1</i>	リニアコライダー
<i>NT2</i>	コンパクトリニアコライダー
<i>NT2</i>	スタンフォードリニアコライダー
<i>NT2</i>	テスラリニアコライダー
<i>NT2</i>	国際リニアコライダー
<i>NT1</i>	四重極型リニアック
<i>NT1</i>	日本原子力研究所 <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	北京電子陽電子コライダー
<i>NT1</i>	北京陽子 <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>a n u</i> 超伝導 <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>c e b a f</i> 加速器
<i>NT1</i>	<i>c e r n</i> リニアック
<i>NT1</i>	<i>e l s a l i n a c s</i>
<i>NT1</i>	<i>f a i r</i> 加速器複合施設
<i>NT2</i>	加速器複合施設
<i>NT3</i>	<i>e l s a</i> 加速器複合施設
<i>NT1</i>	<i>f m i t</i> (核融合材料照射試験施設) ライナック
<i>NT1</i>	<i>h i l a c s</i> (重イオン線形加速器)
<i>NT2</i>	アトラス超伝導 <i>l i n a c</i>
<i>NT2</i>	スーパー重イオン線形加速器
<i>NT1</i>	<i>j - p a r c l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>k e k</i> (高エネルギー物理学研究所) <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>l a m p f</i> (ロスアラモス中間子物理研究施設) <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>l l n l</i> 高度試験加速器
<i>NT1</i>	<i>l u e - 2 0 0</i> 加速器
<i>NT1</i>	<i>m e a</i> ライナック
<i>NT1</i>	<i>m i t</i> ベイツ研究所ライナック
<i>NT1</i>	<i>n r l</i> (海軍研究試験所) <i>l i n a c</i>
<i>NT1</i>	<i>o r e l a</i> (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)
<i>NT1</i>	<i>r i l a c</i> (理研重イオン線型加速器)
<i>NT1</i>	<i>u n i l a c</i> (ドイツ重イオン化学研究所加速器)

<i>RT</i>	ドリフトチューブ
<i>RT</i>	ビグミー施設
<i>RT</i>	<i>k e k</i> (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー
<i>RT</i>	<i>l i n a c</i> 蓄積加速器

線形計画法

1999-08-13	
制約を受ける多くの変数関数の最大化、または最小化に関する操作や手順の最適化。	
<i>BT1</i>	計算法
<i>RT</i>	計量経済学
<i>RT</i>	最適化
<i>RT</i>	数理モデル
<i>RT</i>	動的計画法
<i>RT</i>	非線形計画法

線形動物門

1996-11-13	
<i>UF</i>	ネマータ
<i>UF</i>	虫 (へん虫)
<i>SF</i>	袋形動物門
* <i>BT1</i>	無脊椎動物
<i>NT1</i>	こう虫 (鉤虫)
<i>NT1</i>	回虫目
<i>NT2</i>	回虫属
<i>NT1</i>	旋毛虫
<i>NT1</i>	肺虫
<i>RT</i>	寄生者
<i>RT</i>	糸状虫症

線形率計

* <i>BT1</i>	計数率計

線形 Z ピンチ装置

<i>UF</i>	直線ピンチプラズマ発生装置 (線形)
<i>UF</i>	<i>z</i> ピンチ装置 (線形)
* <i>BT1</i>	線形ピンチ装置
<i>RT</i>	縦ピンチ

線欠陥

* <i>BT1</i>	結晶欠陥
<i>NT1</i>	クラウドイオン
<i>NT1</i>	転位
<i>NT2</i>	らせん転位
<i>NT2</i>	刃状転位

線源

宇宙放射線については、COSMIC GAMMA SOURCES、COSMIC RADIO SOURCES、COSMIC X-RAY SOURCES を見よ。	
<i>UF</i>	アプリケーションター (放射線治療)
<i>UF</i>	放射線付与装置
<i>NT1</i>	ガンマ線源
<i>NT1</i>	携帯用資源
<i>NT1</i>	光源
<i>NT1</i>	線源移植
<i>NT1</i>	点線源
<i>NT1</i>	非密封線源
<i>NT1</i>	放射光源
<i>NT2</i>	インダスー 1
<i>NT2</i>	インダスー 2
<i>NT2</i>	サーフ ii 蓄積リング
<i>NT2</i>	スイス放射光源
<i>NT2</i>	浦項放射光実験施設
<i>NT2</i>	欧州放射光施設
<i>NT2</i>	改良型光源
<i>NT2</i>	改良型光子源

NT2	k e k （高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー
NT2	l n l s 蓄積リング
NT2	n s l s （国立シンクロトロン光源研究所）
NT2	s p r i n g - 8 （大型放射光施設）蓄積リング
NT1	密封線源
NT1	粒子源
NT2	アルファ線源
NT2	ベータ源
NT2	重陽子源
NT2	中性子源
NT3	中性子発生装置
NT2	電子源
NT3	ピェス電子銃
NT2	反陽子源
NT2	陽子源
NT2	陽電子線源
NT1	x線源
<i>RT</i>	メーザー
<i>RT</i>	レーザー
<i>RT</i>	格納容器
<i>RT</i>	坑井検層設備
<i>RT</i>	照射
<i>RT</i>	照射プラント
<i>RT</i>	照射装置
<i>RT</i>	放射性同位体
<i>RT</i>	放射線
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）
<i>RT</i>	放射能

線源移植

<i>UF</i>	<i>注</i> 入源
BT1	インプラント
BT1	線源
<i>RT</i>	アフターローディング
<i>RT</i>	小線源照射療法
<i>RT</i>	照射カプセル
<i>RT</i>	内部照射
<i>RT</i>	放射線塞栓形成法
<i>RT</i>	放射線治療

線質係数

<i>UF</i>	<i>q f</i> （放射）
BT1	無次元数
<i>RT</i>	酸素富化率
<i>RT</i>	線エネルギー付与
<i>RT</i>	線量当量
<i>RT</i>	放射線質
<i>RT</i>	<i>r b e</i> （生物効果比）

線状構造線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
断層や地下構造などの特性を明らかにした線形地形。1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 地質構造

線幅

<i>RT</i>	スペクトル
<i>RT</i>	準位幅
<i>RT</i>	線幅拡大
<i>RT</i>	線幅縮小

線幅拡大

<i>UF</i>	スペクトルブロードニング
<i>UF</i>	ブロードニング（ライン）
NT1	ドップラーブロードニング
<i>RT</i>	シュタルク効果
<i>RT</i>	スペクトル

<i>RT</i>	光学深度曲線
<i>RT</i>	線幅
<i>RT</i>	線幅縮小
<i>RT</i>	分光光学成長曲線

線幅縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

<i>UF</i>	スペクトル縮小
<i>RT</i>	スペクトル
<i>RT</i>	線幅
<i>RT</i>	線幅拡大

線量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

NT1	治療用量
NT1	致死線量
NT2	致死放射投与量
NT1	放射線量
NT2	しきい線量
NT2	遺伝有意線量
NT2	吸収放射線量
NT2	実効線量
NT2	積算線量
NT2	体細胞有意線量
NT2	致死放射投与量
NT2	等価放射線量

線量計

<i>UF</i>	<i>線</i> 量計
<i>UF</i>	<i>放射線</i> 量計
BT1	測定器
NT1	アルベド・中性子線量計
NT1	エキソ電子線量計
NT1	コンデンサー電離箱
NT1	バブル線量計
NT1	ブラッグ・グレイ電離箱
NT1	ルミネッセンス線量計
NT2	熱ルミネッセンス線量計
NT2	<i>r p l</i> （蛍光）線量計
NT1	化学線量計
NT2	高分子ゲル線量計
NT1	写真フィルム線量計
NT1	生物学的線量計
NT1	熱量計式線量計
NT1	比色線量計
NT1	補外電離箱
NT1	<i>r i t a c</i> 線量計
NT1	<i>r i t a d</i> 線量計
<i>RT</i>	シンチレーション計数器
<i>RT</i>	線量測定
<i>RT</i>	半導体検出器
<i>RT</i>	放射線モニター
<i>RT</i>	放射線モニタリング
<i>RT</i>	放射線検出
<i>RT</i>	放射線検出器
<i>RT</i>	放射線量

線量計

<i>USE</i>	線量計

線量減少要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

<i>USE</i>	効率
<i>USE</i>	放射線防護剤

線量限度

*BT1	安全基準
<i>RT</i>	最大許容線量
<i>RT</i>	線量当量
<i>RT</i>	線量預託
<i>RT</i>	放射線量

<i>RT</i>	<i>u n s c e a r</i> （国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

線量相対要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

<i>USE</i>	効率
<i>USE</i>	放射線防護剤

線量測定

<i>UF</i>	<i>放射線</i> 量測定
NT1	アルファ放射量測定
NT1	イオン放射量測定
NT1	ガンマ線量測定
NT1	パイオン放射量測定
NT1	フィルム線量測定
NT1	ベータ放射量測定
NT1	マイクロドジメトリー
NT1	個人線量測定
NT1	高分子ゲル線量測定
NT1	中性子線量測定
NT1	電子放射量測定
NT1	熱ルミネッセンス線量測定
NT1	陽子放射量測定
NT1	x線放射量測定
<i>RT</i>	スカイシャイン
<i>RT</i>	ライオルミネセンス
<i>RT</i>	周辺線量当量
<i>RT</i>	線量計
<i>RT</i>	線量当量
<i>RT</i>	線量率計
<i>RT</i>	測定方法
<i>RT</i>	放射線
<i>RT</i>	放射線モニタリング
<i>RT</i>	放射線計測学、放射線計量学
<i>RT</i>	放射線検出
<i>RT</i>	放射線防護（radiation protection）
<i>RT</i>	放射線量
<i>RT</i>	放射線量単位
<i>RT</i>	<i>i c r u</i> （国際的放射線単位測定委員会）
<i>RT</i>	<i>s s d l</i> （二次標準線量計試験所）

線量当量

1975年1月から1997年4月まで、*SIEVERT UNIT*は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。

NT1	周辺線量当量
<i>RT</i>	実効線量
<i>RT</i>	線エネルギー付与
<i>RT</i>	線質係数
<i>RT</i>	線量限度
<i>RT</i>	線量測定
<i>RT</i>	線量預託
<i>RT</i>	組織等価検出器
<i>RT</i>	電離放射線
<i>RT</i>	放射線量

線量配

<i>USE</i>	放射線量分布

線量分割

<i>USE</i>	分割照射

線量預託

<i>RT</i>	医療監視
<i>RT</i>	寿命
<i>RT</i>	線量限度
<i>RT</i>	線量当量
<i>RT</i>	内部照射
<i>RT</i>	晩発性放射線効果
<i>RT</i>	放射性核種動態

RT 放射線量

線量率

RT パルス照射

RT 時間依存性

RT 時間的線量分布

RT 低線量照射

RT 放射線効果

RT 放射線量

RT 放射線量率範囲

線量率計

UF 計数率計 (線量)

RT 線量測定

線量 (致死)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13

USE 致死線量

線量 (放射)

ETDE: 2002-06-13

USE 放射線量

繊維工業

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1977-06-24

BT1 産業

RT 織物

繊維類

1996-08-05

NT1 光ファイバー

NT1 炭素繊維

RT アラミド

RT グラスファイバー

RT ジュート

RT ダクロン

RT レーヨン

RT 鉋さい綿

RT 合成物質

RT 織物

RT 綿

RT 羊毛

絨毛虫類

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-17

*BT1 原生動物門

NT1 ゴウリムシ属

NT1 テトラヒメナ属

腺

UF 汗腺

UF 皮脂腺

*BT1 器官

NT1 肝臓

NT1 松果体

NT1 前立腺

NT1 唾腺

NT1 内分泌腺

NT2 すい臓 (膵臓)

NT2 下垂体

NT2 甲状腺

NT2 副甲状腺

NT2 副腎

NT1 乳腺

RT 腺腫

RT 排出

RT 分泌

腺瘍

USE 癌腫

腺腫

*BT1 癌腫

RT 腺

船形掘削船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE 海上作業台船

USE 船舶

船舶

UF ビュージェット・サウンド海軍造船所

UF 船形掘削船

NT1 タンカー

NT1 原子力船

NT2 原子力商船

NT3 原子力船オットー・ハーン

NT3 原子力船サバンナ

NT3 原子力船むつ

NT2 原子力船エンリコ・フェルミ

NT2 原子力船シビーリ

NT2 原子力船レーニン

NT2 原子力船レオニード・ブレジネフ

NT1 潜水艦

RT ナビゲーション

RT はしけ

RT モーターボート

RT 位置決め

RT 海上輸送

RT 航法計器

RT 姿勢制御ロケット

RT 帆

船舶推進用原子炉

UF 海軍炉

UF s 8 g 原型炉

SF エンリコ・フェルミ炉

*BT1 推進用原子炉

NT1 オットー・ハーン炉

NT1 サバンナ炉

NT1 シビーリ炉

NT1 むつ炉

NT1 レーニン炉

NT1 レオニード・ブレジネフ炉

NT1 e f d r - 5 0 炉

RT 原子力船

船舶炉むつ

2000-04-12

USE むつ炉

選鉱 (ORE PROCESSING)

2000-02-01

UF 製鋼法 (鉱石)

BT1 処理

NT1 レトリート処理

NT2 原位置蒸留

NT1 富鉱化

RT ウラン精鉱

RT スラリー

RT つぶし加工

RT テーリング

RT プロセス制御

RT 原位置処理

RT 工場廃石

RT 鉱石

RT 浸出

RT 浮遊選鉱

RT 放射分析ソーティング

RT 熔錬

RT 硫黄菌属酸化細菌

選択規則

NT1 超選択則

RT エネルギー準位遷移

RT スプーリオン

RT 禁制遷移

RT 相互作用

RT 崩壊

RT 量子力学

選択接触還元

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1990-02-28

*BT1 還元

*BT1 脱硝化作用

RT 煙道ガス

RT 酸化窒素

RT 触媒作用

RT 大気汚染制御

選択的勤務時間制

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

UF パートタイムワークスケジュール

UF フレックスタイム

UF 交代勤務

UF 集中労働週間

BT1 行政手続

RT 勤務日

RT 個人

選択放射材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

*BT1 太陽熱設備

BT1 表面

RT 黒色被覆

RT 太陽光吸収装置

RT 分光反射率

選炭

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1975-08-19

工業用途で石炭を準備するための粉砕、スクリーニング、粉砕、洗浄など。

UF コンバトルプロセス

SF シラキュース化学粉砕プロセス

NT1 l i c a d oプロセス

RT つぶし加工

RT ロドコッカス属

RT 乾燥

RT 重液選鉱

RT 水分除去

RT 清浄

RT 洗濯

RT 選炭工場

RT 浮遊選鉱

RT 粉砕

RT 米国クリーンコール技術計画

RT j p l プロセス

RT t r w社プロセス

選炭工場

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-06-07

SF 溶剤精製炭プラント

BT1 工業プラント

RT 選炭

RT 溶剤精製炭

選別

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-10-01

NT1 放射分析ソーティング

RT ジグ

RT スクリーニング

RT スクリーン

RT フィルタ

RT 濃縮機
RT 分離工程
RT 分類
RT 粒度クラシファイア

選別（奇形発生因子）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 奇形発生因子選別

選別（突然変異誘発要因）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 突然変異誘発要因選別

選別（発癌物質）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 発癌物質選別

遷移温度

UF 温度（遷移）
*BT1 熱力学の性質
NT1 キュリー点
NT1 ネール温度
NT1 ラムダ点
NT1 沸点
NT1 融点
NT1 臨界温度
NT1 露点
RT 延性・脆性遷移
RT 相転移

遷移金属

USE 遷移元素

遷移元素

UF 遷移金属
*BT1 金属元素
NT1 イットリウム
NT1 クロム
NT1 コバルト
NT1 ジルコニウム
NT2 アルファ・ジルコニウム
NT2 オメガ・ジルコニウム
NT2 ベータ・ジルコニウム
NT1 スカンジウム
NT1 タングステン
NT2 アルファ・タングステン
NT1 タンタル
NT1 チタン
NT2 アルファ・チタニウム
NT2 ベータ・チタニウム
NT1 テクネチウム
NT1 ニオブ
NT2 アルファ・ニオブ
NT2 ベータ・ニオブ
NT1 ニッケル
NT1 パナジウム
NT1 ハフニウム
NT2 アルファ・ハフニウム
NT2 ベータ・ハフニウム
NT1 マンガン
NT2 アルファ型マンガン
NT1 モリブデン
NT1 レニウム
NT1 金
NT1 銀
NT1 鉄
NT2 アルファ型鉄
NT2 ガンマ型鉄
NT2 デルタ型鉄
NT1 銅
NT1 白金族金属
NT2 イリジウム
NT2 オスミウム

NT2 パラジウム
NT2 ルテニウム
NT2 ロジウム
NT2 白金

遷移元素化合物

UF *i v a* 族金属化合物
UF *v a* 族金属化合物
UF *v i a* 族金属化合物
NT1 イットリウム化合物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 イットリウムハロゲン化物
NT3 フッ化イットリウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 臭化イットリウム
NT2 イットリウムリン化合物
NT2 ケイ化イットリウム
NT2 ケイ酸イットリウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 ヒ化イットリウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 リン酸イットリウム
NT2 過塩素酸イットリウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金－i n－8 5 3
NT2 硝酸イットリウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水素化イットリウム
NT2 炭化イットリウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 窒化イットリウム
NT2 硫化イットリウム
NT2 硫酸イットリウム
NT1 イリジウム化合物
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 テルル化イリジウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 酸化イリジウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 硫酸イリジウム
NT1 オスミウム化合物
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 リン化オスミウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 炭化オスミウム
NT2 窒化オスミウム
NT2 硫化オスミウム
NT1 クロム化合物
NT2 クロムハロゲン化物
NT3 フッ化クロム
NT3 ヨウ化クロム
NT3 塩化クロム
NT3 臭化クロム
NT2 クロム酸
NT2 クロム酸塩
NT2 クロム鉄鉱
NT2 ケイ化クロム
NT2 ケイ酸クロム
NT2 セレン化クロム

NT2 テルル化クロム
NT2 ホウ化クロム
NT2 リン酸クロム
NT2 過塩素酸クロム
NT2 酸化クロム
NT2 硝酸クロム
NT2 水酸化クロム
NT2 水素化クロム
NT2 炭化クロム
NT2 窒化クロム
NT2 ニクロム酸塩
NT2 硫化クロム
NT2 硫酸クロム
NT1 コバルト化合物
NT2 ケイ化コバルト
NT2 ケイ酸コバルト
NT2 セレン化コバルト
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 テルル化コバルト
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ヒ化コバルト
NT2 ホウ化コバルト
NT2 リン化コバルト
NT2 リン酸コバルト
NT2 過塩素酸コバルト
NT2 酸化コバルト
NT2 硝酸コバルト
NT2 水酸化コバルト
NT2 水素化コバルト
NT2 炭化コバルト
NT2 炭酸コバルト
NT2 硫化コバルト
NT2 硫酸コバルト
NT1 ジルコニウム化合物
NT2 ケイ化ジルコニウム
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ジルコン酸塩
NT3 p l z t（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT3 p z t（ジルコンチタン酸鉛）
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ヒ化ジルコニウム
NT2 ホウ化ジルコニウム
NT2 リン化ジルコニウム
NT2 リン酸ジルコニウム
NT2 過塩素酸ジルコニウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 硝酸ジルコニウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水素化ジルコニウム
NT2 炭化ジルコニウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 窒化ジルコニウム
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT1 スカンジウム化合物
NT2 ケイ化スカンジウム
NT2 ケイ酸スカンジウム

NT2 セレン化スカンジウム
 NT2 タングステン酸スカンジウム
 NT2 ハロゲン化スカンジウム
 NT3 フッ化スカンジウム
 NT3 ヨウ化スカンジウム
 NT3 塩化スカンジウム
 NT3 臭化スカンジウム
 NT2 ホウ化スカンジウム
 NT2 リン化スカンジウム
 NT2 リン酸スカンジウム
 NT2 過塩素酸スカンジウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 硝酸スカンジウム
 NT2 水酸化スカンジウム
 NT2 水素化スカンジウム
 NT2 炭化スカンジウム
 NT2 炭酸スカンジウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫酸スカンジウム
 NT1 タングステン化合物
 NT2 ケイ化タングステン
 NT2 セレン化タングステン
 NT2 タングステンリン酸塩
 NT2 タングステン酸塩
 NT3 ウラニルタングステン酸塩
 NT3 ウランタングステン酸塩
 NT3 エルビウムタングステン酸塩
 NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
 NT3 タングステン酸'ビスマス
 NT3 タングステン酸アルミニウム
 NT3 タングステン酸アンモニウム
 NT3 タングステン酸イッテルビウム
 NT3 タングステン酸イットリウム
 NT3 タングステン酸インジウム
 NT3 タングステン酸カドミウム
 NT3 タングステン酸ガドリニウム
 NT3 タングステン酸カリウム
 NT3 タングステン酸カルシウム
 NT3 タングステン酸コバルト
 NT3 タングステン酸サマリウム
 NT3 タングステン酸ジルコニウム
 NT3 タングステン酸スカンジウム
 NT3 タングステン酸スズ
 NT3 タングステン酸ストロンチウム
 NT3 タングステン酸セシウム
 NT3 タングステン酸セリウム
 NT3 タングステン酸タリウム
 NT3 タングステン酸トリウム
 NT3 タングステン酸ナトリウム
 NT3 タングステン酸ニッケル
 NT3 タングステン酸ネオジム
 NT3 タングステン酸ハフニウム
 NT3 タングステン酸バリウム
 NT3 タングステン酸プラセオジム
 NT3 タングステン酸マンガン
 NT3 タングステン酸ランタン
 NT3 タングステン酸リチウム
 NT3 タングステン酸ルテチウム
 NT3 タングステン酸ルビジウム
 NT3 タングステン酸亜鉛
 NT3 タングステン酸鉛
 NT3 タングステン酸銀
 NT3 タングステン酸鉄
 NT3 タングステン酸銅
 NT3 タンタルタングステン酸塩
 NT3 チタンタングステン酸塩

NT3 バナジウムタングステン酸塩
 NT2 タングステン水酸化物
 NT2 タングストリン酸
 NT2 テルル化タングステン
 NT2 ハロゲン化タングステン
 NT3 フッ化タングステン
 NT3 ヨウ化タングステン
 NT3 塩化タングステン
 NT3 臭化タングステン
 NT2 ホウ化タングステン
 NT2 リン化タングステン
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 水素化タングステン
 NT2 炭化タングステン
 NT2 窒化タングステン
 NT2 硫化タングステン
 NT1 タンタル化合物
 NT2 ケイ化タンタル
 NT2 セレン化タンタル
 NT2 タンタルアルセニド
 NT2 タンタルケイ酸塩
 NT2 タンタルタングステン酸塩
 NT2 タンタル酸塩
 NT2 タンタル硫酸塩
 NT2 テルル化タンタル
 NT2 ハロゲン化タンタル
 NT3 フッ化タンタル
 NT3 ヨウ化タンタル
 NT3 塩化タンタル
 NT3 臭化タンタル
 NT2 ホウ化タンタル
 NT2 リン化タンタル
 NT2 リン酸タンタル
 NT2 酸化タンタル
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水素化タンタル
 NT2 炭化タンタル
 NT2 窒化タンタル
 NT2 硫化タンタル
 NT1 チタン化合物
 NT2 ケイ化チタン
 NT2 ケイ酸チタン
 NT2 セレン化チタン
 NT2 チタンアルセニド
 NT2 チタンタングステン酸塩
 NT2 チタン化物
 NT2 チタン酸塩
 NT3 チタン酸カドミウム
 NT3 チタン酸ストロンチウム
 NT3 チタン酸リチウム
 NT3 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
 NT3 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
 NT2 チタン硝酸塩
 NT2 テルル化チタン
 NT2 ハロゲン化チタン
 NT3 フッ化チタン
 NT3 ヨウ化チタン
 NT3 塩化チタン
 NT3 臭化チタン
 NT2 ホウ化チタン
 NT2 リン化チタン
 NT2 リン酸チタン
 NT2 酸化チタン
 NT2 水酸化チタン
 NT2 水素化チタン
 NT2 炭化チタン
 NT2 窒化チタン

NT2 硫化チタン
 NT2 硫酸チタン
 NT1 テクネチウム化合物
 NT2 テクネチウムカーバイド
 NT2 テクネチウムセレン化物
 NT2 テクネチウムテルル化物
 NT2 テクネチウムハロゲン化物
 NT3 テクネチウム臭化物
 NT3 フッ化テクネチウム
 NT3 ヨウ化テクネチウム
 NT3 塩化テクネチウム
 NT2 テクネチウムリン酸塩
 NT2 テクネチウム酸
 NT2 テクネチウム水素化物
 NT2 パーテクネチウム酸
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT1 ニオブ化合物
 NT2 ケイ化ニオブ
 NT2 セレン化ニオブ
 NT2 テルル化ニオブ
 NT2 ニオブアルセニド
 NT2 ニオブケイ酸塩
 NT2 ニオブハロゲン化物
 NT3 フッ化ニオブ
 NT3 ヨウ化ニオブ
 NT3 塩化ニオブ
 NT3 臭化ニオブ
 NT2 ニオブ酸塩
 NT2 ニオブ硫酸塩
 NT2 フッ化ニオブ
 NT2 ホウ化ニオブ
 NT2 ヨウ化ニオブ
 NT2 リン化ニオブ
 NT2 リン酸ニオブ
 NT2 塩化ニオブ
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 臭化ニオブ
 NT2 硝酸ニオブ
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水素化ニオブ
 NT2 炭化ニオブ
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 硫化ニオブ
 NT1 ニッケル化合物
 NT2 ケイ化ニッケル
 NT2 ケイ酸ニッケル
 NT2 セレン化ニッケル
 NT2 タングステン酸ニッケル
 NT2 テルル化ニッケル
 NT2 ニッケル酸塩
 NT2 ニッケル窒化物
 NT2 ハロゲン化ニッケル
 NT3 フッ化ニッケル
 NT3 ヨウ化ニッケル
 NT3 塩化ニッケル
 NT3 臭化ニッケル
 NT2 ヒ化ニッケル
 NT2 ホウ化ニッケル
 NT2 リン化ニッケル
 NT2 リン酸ニッケル
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 硝酸ニッケル
 NT2 水酸化ニッケル
 NT2 水素化ニッケル
 NT2 炭化ニッケル
 NT2 炭酸ニッケル
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫酸ニッケル
 NT1 バナジウム化合物

NT2	ケイ化バナジウム	NT2	ケイ化マンガン	NT2	炭化ルテニウム
NT2	ケイ酸バナジウム	NT2	ケイ酸マンガン	NT2	窒化ルテニウム
NT2	セレン化バナジウム	NT2	セレン化マンガン	NT2	硫化ルテニウム
NT2	テルル化バナジウム	NT2	タングステン酸マンガン	NT2	硫酸ルテニウム
NT2	バナジウムタングステン酸塩	NT2	テルル化マンガン	NT1	レニウム化合物
NT2	バナジウムリン化物	NT2	ハロゲン化マンガン	NT2	ケイ化レニウム
NT2	バナジウム硝酸塩	NT3	フッ化マンガン	NT2	セレン化レニウム
NT2	バナジン酸塩	NT3	ヨウ化マンガン	NT2	テルル化レニウム
NT3	バナジン酸ウラン	NT3	塩化マンガン	NT2	ハロゲン化レニウム
NT3	バナジン酸カリウム	NT3	臭化マンガン	NT3	フッ化レニウム
NT2	ハロゲン化バナジウム	NT2	ヒ化マンガン	NT3	ヨウ化レニウム
NT3	フッ化バナジウム	NT2	ホウ化マンガン	NT3	塩化レニウム
NT3	ヨウ化バナジウム	NT2	マンガン酸塩	NT3	臭化レニウム
NT3	塩化バナジウム	NT2	リン化マンガン	NT2	ホウ化レニウム
NT3	臭化バナジウム	NT2	リン酸マンガン	NT2	レニウム酸塩
NT2	ヒ化バナジウム	NT2	過マンガン酸塩	NT2	レニウム水素化物
NT2	ホウ化バナジウム	NT2	過塩素酸マンガン	NT2	レニウム炭酸塩
NT2	リン酸バナジウム	NT2	酸化マンガン	NT2	過レニウム酸塩
NT2	酸化バナジウム	NT2	硝酸マンガン	NT2	酸化レニウム
NT2	水酸化バナジウム	NT2	水酸化マンガン	NT2	水酸化レニウム
NT2	水素化バナジウム	NT2	水素化マンガン	NT2	炭化レニウム
NT2	炭化バナジウム	NT2	炭化マンガン	NT2	窒化レニウム
NT2	窒化バナジウム	NT2	炭酸マンガン	NT2	硫化レニウム
NT2	硫化バナジウム	NT2	窒化マンガン	NT2	硫酸レニウム
NT2	硫酸バナジウム	NT2	硫化マンガン	NT1	ロジウム化合物
NT1	ハフニウム化合物	NT2	硫酸マンガン	NT2	ホウ化ロジウム
NT2	ケイ化ハフニウム	NT1	モリブデン化合物	NT2	リン化ロジウム
NT2	ケイ酸ハフニウム	NT2	ケイ化モリブデン	NT2	ロジウムアルセニド
NT2	セレン化ハフニウム	NT2	ケイ酸モリブデン	NT2	ロジウムケイ化物
NT2	タングステン酸ハフニウム	NT2	セレン化モリブデン	NT2	ロジウムセレン化物
NT2	テルル化ハフニウム	NT2	テルル化モリブデン	NT2	ロジウムテルル化物
NT2	ハフニウムアルセニド	NT2	ハロゲン化モリブデン	NT2	ロジウムハロゲン化物
NT2	ハフニウム酸塩	NT3	フッ化モリブデン	NT3	フッ化ロジウム
NT2	ハロゲン化ハフニウム	NT3	ヨウ化モリブデン	NT3	塩化ロジウム
NT3	フッ化ハフニウム	NT3	塩化モリブデン	NT3	臭化ロジウム
NT3	ヨウ化ハフニウム	NT3	臭化モリブデン	NT2	ロジウム水素化物
NT3	塩化ハフニウム	NT2	ホウ化モリブデン	NT2	酸化ロジウム
NT3	臭化ハフニウム	NT2	モリブデンアルセニド	NT2	硝酸ロジウム
NT2	ホウ化ハフニウム	NT2	モリブデン酸	NT2	水酸化ロジウム
NT2	リン化ハフニウム	NT2	モリブデン酸塩	NT2	炭化ロジウム
NT2	リン酸ハフニウム	NT2	モリブデン硝酸塩	NT2	窒化ロジウム
NT2	過塩素酸ハフニウム	NT2	モリブデン水酸化物	NT2	硫化ロジウム
NT2	酸化ハフニウム	NT2	モリブデン水素化物	NT1	金化合物
NT2	硝酸ハフニウム	NT2	モリブデン炭酸塩	NT2	テルル化金
NT2	水酸化ハフニウム	NT2	モリブデン硫酸塩	NT2	ハロゲン化金
NT2	水素化ハフニウム	NT2	モリブドリン酸	NT3	フッ化金
NT2	炭化ハフニウム	NT2	モリブドリン酸塩	NT3	ヨウ化金
NT2	窒化ハフニウム	NT2	リン化モリブデン	NT3	塩化金
NT2	硫化ハフニウム	NT2	リン酸モリブデン	NT3	臭化金
NT2	硫酸ハフニウム	NT2	酸化モリブデン	NT2	金ケイ化物
NT1	パラジウム化合物	NT3	モリブデンブルー	NT2	金水素化物
NT2	ケイ化パラジウム	NT2	炭化モリブデン	NT2	酸化金
NT2	セレン化パラジウム	NT2	窒化モリブデン	NT1	銀化合物
NT2	テルル化パラジウム	NT2	硫化モリブデン	NT2	セレン化銀
NT2	パラジウムアルセニド	NT1	ルテニウム化合物	NT2	タングステン酸銀
NT2	パラジウムカーバイド	NT2	ケイ化ルテニウム	NT2	テルル化銀
NT2	パラジウムハロゲン化物	NT2	セレン化ルテニウム	NT2	ハロゲン化銀
NT3	フッ化パラジウム	NT2	テルル化ルテニウム	NT3	フッ化銀
NT3	ヨウ化パラジウム	NT2	ヒ化ルテニウム	NT3	ヨウ化銀
NT3	塩化パラジウム	NT2	ホウ化ルテニウム	NT3	塩化銀
NT3	臭化パラジウム	NT2	リン化ルテニウム	NT3	臭化銀
NT2	パラジウムリン化物	NT2	ルテニウムニトロシル	NT2	ヒ化銀
NT2	ホウ化パラジウム	NT2	ルテニウムハロゲン化物	NT2	リン酸銀
NT2	酸化パラジウム	NT3	フッ化ルテニウム	NT2	過塩素酸銀
NT2	硝酸パラジウム	NT3	塩化ルテニウム	NT2	酸化銀
NT2	水酸化パラジウム	NT3	臭化ルテニウム	NT2	硝酸銀
NT2	水素化パラジウム	NT2	ルテニウム水素化物	NT2	水酸化銀
NT2	窒化パラジウム	NT2	酸化ルテニウム	NT2	水素化銀
NT2	硫化パラジウム	NT2	硝酸ルテニウム	NT2	炭酸銀
NT1	マンガン化合物	NT2	水酸化ルテニウム	NT2	窒化銀

NT2 硫化銀
NT2 硫酸銀
NT1 鉄化合物
NT2 ケイ化鉄
NT2 ケイ酸鉄
NT2 セレン化鉄
NT2 タングステン酸鉄
NT2 テルル化鉄
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ヒ化鉄
NT2 フェライト
NT2 ホウ化鉄
NT2 リン化鉄
NT2 リン酸鉄
NT2 過塩素酸鉄
NT2 酸化鉄
NT2 硝酸鉄
NT2 水酸化鉄
NT2 水素化鉄
NT2 炭化鉄
NT3 セメンタイト
NT3 ni-hard
NT2 炭酸鉄
NT2 窒化鉄
NT2 鉄酸塩
NT2 硫化鉄
NT2 硫酸鉄
NT1 銅化合物
NT2 ケイ化銅
NT2 ケイ酸銅
NT2 セレン化銅
NT2 タングステン酸銅
NT2 テルル化銅
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 リン化銅
NT2 リン酸銅
NT2 過塩素酸銅
NT2 酸化銅
NT2 硝酸銅
NT2 水酸化銅
NT2 水素化銅
NT2 炭化銅
NT2 炭酸銅
NT2 窒化銅
NT2 銅アルセニド
NT2 銅ホウ化物
NT2 銅酸塩
NT2 硫化銅
NT2 硫酸銅
NT1 白金化合物
NT2 ケイ化白金
NT2 テルル化白金
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ヒ化白金
NT2 リン化白金
NT2 酸化白金
NT2 水酸化白金
NT2 炭化白金
NT2 窒化白金

NT2 白金水素化物
NT2 硫化白金
NT2 硫酸白金

遷移元素合金

1995-10-11

1983年11月から1992年3月まで、特定の合金を表すディスクリプタあるいは上位語のALLOYSが使用された。

BT1 合金
NT1 イットリウム合金
NT2 イットリウム基合金
NT2 合金-c103
NT2 ge 2541
NT1 クロム合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 イリウム
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 カンタル
NT2 クロム基合金
NT3 合金-mo-r-e-2
NT2 クロム鋼
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT5 鋼-cr15ni15motib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
NT6 ステンレス鋼-3161
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT3 ステンレス鋼-406
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr9monbv
NT3 鋼-cr10mo2
NT3 鋼-cr12
NT4 ステンレス鋼-403
NT3 鋼-cr12moniv

NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-h-t-9
NT3 鋼-cr13
NT4 ステンレス鋼-410
NT3 鋼-cr13al
NT4 ステンレス鋼-405
NT3 鋼-cr16
NT4 ステンレス鋼-430
NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr17mo
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-cr18
NT3 鋼-cr25
NT4 ステンレス鋼-446
NT3 鋼-cr9mo
NT3 磁石鋼-ks
NT2 クロム添加合金
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-ni65mo28fe5
NT4 ハステロイb
NT3 合金-zr98sn-2
NT4 ジルカロイ2
NT3 合金-zr98sn-4
NT4 ジルカロイ4
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 ディスカロイ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ400
NT2 トリバロイ800
NT2 ニクロブレード50
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデュロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼-17-7ph
NT3 ステンレス鋼-303
NT3 ステンレス鋼-329
NT3 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1

NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT4 鋼-cr17ni12monb
 NT4 鋼-cr17ni13moti
 NT4 鋼-cr17ni13moti
 NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT5 合金-a-286
 NT4 合金-m-813
 NT3 鋼-cr18ni10-1
 NT3 鋼-cr17ni13
 NT3 鋼-cr17ni7
 NT4 ステンレス鋼-301
 NT3 鋼-cr18ni10
 NT4 ステンレス鋼-18-10
 NT3 鋼-cr18ni10ti
 NT4 ステンレス鋼-321
 NT3 鋼-cr18ni11
 NT4 鋼-x6crni1811
 NT3 鋼-cr18ni11nb
 NT4 ステンレス鋼-347
 NT3 鋼-cr18ni11nbco
 NT4 ステンレス鋼-348
 NT3 鋼-cr18ni12
 NT4 ステンレス鋼-305
 NT3 鋼-cr18ni12ti
 NT3 鋼-cr18ni8
 NT4 ステンレス鋼-18-8
 NT3 鋼-cr18ni9
 NT4 ステンレス鋼-302
 NT3 鋼-cr18ni9ti
 NT3 鋼-cr19ni10
 NT4 ステンレス鋼-304
 NT3 鋼-cr19ni10-1
 NT4 ステンレス鋼-3041
 NT3 鋼-cr20ni11
 NT4 ステンレス鋼-308
 NT3 鋼-cr20ni11-1
 NT4 ステンレス鋼-3081
 NT3 鋼-cr23ni14
 NT4 ステンレス鋼-309
 NT4 ステンレス鋼-309s
 NT3 鋼-cr23ni18
 NT3 鋼-cr25ni20
 NT4 ステンレス鋼-310
 NT4 合金-hk-40
 NT3 鋼-ni25cr20
 NT4 ステンレス鋼-20-25
 NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
 NT3 合金-d-9
 NT3 durco
 NT2 ニモニック 115
 NT2 ビタリウム
 NT2 ホスキンス 875
 NT2 マグネシウム合金-zr
 NT2 レネイ-100
 NT2 レネイ80
 NT2 レネイ95
 NT2 鋼-cd4mcu
 NT2 鋼-cr2mo
 NT3 鋼-astm-a542
 NT2 鋼-cr21mn9ni6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 鋼-cr2moninb

NT2 鋼-cr2mov
 NT2 鋼-cr2nimov
 NT2 鋼-cr5mo
 NT2 鋼-cralnimo
 NT2 鋼-crmov
 NT2 鋼-ni3crmo
 NT3 鋼-astm-a543
 NT2 鋼-ni3crmov
 NT2 鋼-ni4crw
 NT2 合金-ni51cr48
 NT3 インコネル671
 NT2 合金-ni59cr30fe9
 NT3 インコネル690
 NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT3 合金-in-100
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-b-1900
 NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT3 ハイネス 188 合金
 NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT3 ハーバー
 NT2 合金-co60cr30w4
 NT3 ステライト6
 NT2 合金-co54cr20w15ni10
 NT3 ハイネス 25 合金
 NT3 合金-hs-25
 NT2 合金-d-979
 NT2 合金-fe46ni33cr21
 NT3 インコロイ800
 NT3 インコロイ802
 NT2 合金-fe40ni35cr22
 NT2 合金-fe44ni33cr21
 NT3 インコロイ800h
 NT2 合金-in-102
 NT2 合金-khn50mbvyu
 NT2 合金-mar-m246
 NT2 合金-mn-21
 NT2 合金-mo-re-1
 NT2 合金-mp35n
 NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT3 インコネル706
 NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni45fe34cr20
 NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT3 合金-in-939
 NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT3 ニモニック 105
 NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイxr
 NT2 合金-ni50mo32cr15si3
 NT2 合金-ni59cr20co17ti2
 NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT3 合金-in-738

NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni61cr23fe14
 NT2 合金-ni65cr25mo10
 NT3 ニモニック 86
 NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT3 インコネル82
 NT2 合金-ni74cr13al6mo4
 NT3 インコネル713c
 NT2 合金-ni75cr12al6mo5
 NT3 インコネル713lc
 NT2 合金-ni76cr20ti2
 NT3 ニモニック 80a
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-ni78cr21
 NT2 合金-ni80cr20
 NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT3 ニモニック pe16
 NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイxr
 NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT3 インコネル718
 NT2 合金-ni54cr22co13mo9
 NT3 インコネル617
 NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT3 ハステロイc
 NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
 NT3 アストロロイ
 NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
 NT3 レネイ41
 NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT3 ワスパロイ
 NT2 合金-ni60fe24cr16
 NT3 ニクロム
 NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT3 ハステロイン
 NT3 inor-8
 NT2 合金-ni76cr15fe8
 NT3 インコネル600
 NT2 合金-ra-333
 NT2 合金-s-590
 NT2 合金-s-816
 NT2 合金-ti78cr11mo7al3
 NT2 合金-ti88mo8al3
 NT2 合金-ti91al5cr2
 NT2 合金-v-36
 NT2 合金-v87cr9fe3
 NT2 ge 2541
 NT2 misco 金属
 NT2 ni-hard
 NT2 ni-onel
 NT2 sicromo 9m
 NT2 sweet alloy
 NT2 td ニッケルクロム
 NT1 コバルト合金

NT2 アルニコ合金
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 カーボロイ
NT2 カンタル
NT2 コーネル
NT2 コバルト基合金
NT3 ステライト
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス25合金
NT5 合金-hs-25
NT4 合金-hs-31
NT3 トリパロイ400
NT3 トリパロイ800
NT3 ハイネス合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス188合金
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス25合金
NT5 合金-hs-25
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co52fe35v10
NT3 合金-co50fe50
NT4 パーメンジュール
NT3 mar-m509合金
NT2 コバルト添加合金
NT3 鋼-cr18ni11nbco
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック peel6
NT2 スーパーサーム
NT2 チムケン合金
NT2 ニモニック 115
NT2 ハイパコ
NT2 ビタリウム
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コパール
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939

NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni65mo28fe5
NT3 ハステロイb
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイx
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイc
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 磁石鋼-ks
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT1 ジルコニウム合金
NT2 ジルコニウム基合金
NT3 ジルカロイ
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT4 合金-zr98sn-4
NT5 ジルカロイ4
NT3 合金-zr97nb3
NT2 ジルコニウム添加合金
NT3 マグネシウム合金-ek
NT3 マグネシウム合金-ez
NT3 マグネシウム合金-hk31a
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-mo99b
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5

NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック peel6
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT2 合金-cl03
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6
NT2 合金-u90nb7zr3
NT2 合金-v87cr9fe3
NT1 スカンジウム合金
NT2 スカンジウム基合金
NT2 スカンジウム添加合金
NT1 タングステン合金
NT2 アスター811c鋼
NT2 ウディメット500
NT2 カーボロイ
NT2 スーパーサーム
NT2 タングステン基合金
NT3 合金-mo-re-2
NT2 タングステン青銅
NT2 タングステン添加合金
NT3 鋼-ni4crw
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
NT4 ハステロイxr
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイx
NT2 ミッドヴェール
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-cl03
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイc
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ta90w8hf

NT3 タンタル合金-t 1 1 1
NT2 合金-v-3 6
NT2 磁石鋼-k s
NT1 タンタル合金
NT2 カーボロイ
NT2 タンタル基合金
NT3 アスター8 1 1 c 鋼
NT3 タンタル合金-t 2 2 2
NT3 合金-t a 90w8 h f
NT4 タンタル合金-t 1 1 1
NT2 タンタル添加合金
NT3 合金-n-1 0 m
NT2 合金-b-1 9 0 0
NT2 合金-c 1 0 3
NT2 合金-mar-m 2 4 6
NT2 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1
9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-9 3 9
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9
a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-7 3 8
NT2 合金-s-8 1 6
NT2 合金-v-3 6
NT1 チタン合金
NT2 インコロイ 9 0 1
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット 5 0 0
NT3 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m
o 5 a l 4 t i 3
NT4 ウディメット 7 0 0
NT2 カーボロイ
NT2 コーネル
NT2 ステンレス鋼-j b k-7 5
NT2 チタン基合金
NT3 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o
7 a l 3
NT3 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
NT3 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT3 合金-t i 9 0 a l 6
NT3 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
NT3 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
NT3 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
NT3 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT3 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
NT3 合金-t i 9 9
NT2 チタン添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t
i b
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2
t i
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3
t i
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT4 ステンレス鋼-3 2 1
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT3 合金-n i 5 1 c r 4 8
NT4 インコネル 6 7 1
NT3 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT4 インコネル 6 9 0
NT3 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
NT4 インコロイ 8 0 0
NT4 インコロイ 8 0 2
NT3 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r
2 1
NT4 インコロイ 8 0 0 h
NT3 合金-i n-1 0 2
NT3 合金-m o 9 9
NT4 合金-zm-2a

NT4 合金-t z m
NT3 合金-n-1 0 m
NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r
2 2 m o 3
NT4 インコロイ 8 2 5
NT3 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o
9 n b 4 f e 3
NT4 インコネル 6 2 5
NT3 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n
3 n b 3
NT4 インコネル 8 2
NT3 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l
6 m o 4
NT4 インコネル 7 1 3 c
NT3 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l
6 m o 5
NT4 インコネル 7 1 3 l c
NT3 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT3 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n
b 5 m o 3
NT4 インコネル 7 1 8
NT3 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e
5
NT4 ハステロイン
NT4 i n o r-8
NT3 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT4 インコネル 6 0 0
NT2 ディスカロイ
NT2 レネイ 1 0 0
NT2 レネイ 8 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t
i-l
NT2 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m
o v a l b
NT3 合金-a-2 8 6
NT2 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a
l-l
NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-1 0 0
NT2 合金-b-1 9 0 0
NT2 合金-c 1 0 3
NT2 合金-d-9 7 9
NT2 合金-i n-8 5 3
NT2 合金-m-8 1 3
NT2 合金-mar-m 2 4 6
NT2 合金-n 2 8 t 3
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1
6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1
9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-9 3 9
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1
5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1
7 t i 2
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9
a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-7 3 8
NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7
t i 3
NT3 インコネル x 7 5 0
NT2 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
NT3 ニモニック 8 0 a
NT2 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT2 合金-n t 2 5 a 5
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3

NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5
a l 4 t i 4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o
1 0 t i 3
NT3 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4
t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 n i-o-n e l
NT1 テクネチウム合金
NT2 テクネチウム基合金
NT2 テクネチウム添加合金
NT1 ニオブ合金
NT2 ニオブ基合金
NT3 合金-c 1 0 3
NT3 合金-n-1 0 m
NT3 合金-n-9 m
NT3 合金-n t 2 5 a 5
NT2 ニオブ添加合金
NT3 鋼-c r 9 m o n b v
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n
b v
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3
n b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n
b
NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b-l
NT4 ステンレス鋼-1 7-4 p h
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n
b
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT4 ステンレス鋼-3 4 7
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c
o
NT4 ステンレス鋼-3 4 8
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 合金-yundk 25ba
NT3 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r
2 0
NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o
1 9 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n-9 3 9
NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o
9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n-7 3 8
NT3 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e
7 t i 3
NT4 インコネル x 7 5 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-i n-7 8 7
NT2 合金-i n-1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-mn-2 1
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1
6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9
n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3
n b 3
NT3 インコネル 8 2
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6
m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6
m o 5

NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-u90nb7zr3
NT2 合金-v-36
NT2 合金-zr97nb3
NT1 ニッケル合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インバー
NT2 オーソノル
NT2 スーパーサーム
NT2 ステンレス鋼-jbk-75
NT2 ディスカロイ
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼-17-7ph
NT3 ステンレス鋼-303
NT3 ステンレス鋼-329
NT3 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT3 鋼-cr18ni10-1
NT3 鋼-cr17ni13
NT3 鋼-cr17ni7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-cr18ni10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-cr18ni10ti
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-cr18ni11
NT4 鋼-x6crni1811
NT3 鋼-cr18ni11nb
NT4 ステンレス鋼-347

NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-cr18ni12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-cr18ni12ti
NT3 鋼-cr18ni8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-cr18ni9
NT4 ステンレス鋼-302
NT3 鋼-cr18ni9ti
NT3 鋼-cr19ni10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-cr19ni10-1
NT4 ステンレス鋼-3041
NT3 鋼-cr20ni11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-cr20ni11-1
NT4 ステンレス鋼-3081
NT3 鋼-cr23ni14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309s
NT3 鋼-cr23ni18
NT3 鋼-cr25ni20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-hk-40
NT3 鋼-ni25cr20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-d-9
NT3 durco
NT2 ニッケル基合金
NT3 イリウム
NT3 インコネル合金
NT4 インコネル700
NT4 インコネル738
NT4 インコネル739
NT4 合金-ni51cr48
NT5 インコネル671
NT4 合金-ni59cr30fe9
NT5 インコネル690
NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-ni41fe40cr16nb3
NT5 インコネル706
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT5 インコネル625
NT4 合金-ni61cr23fe14
NT4 合金-ni73cr15fe7ti3
NT5 インコネルx750
NT4 合金-ni73cr20mn3nb3
NT5 インコネル82
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5

NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT5 インコネル718
NT4 合金-ni54cr22co13mo9
NT5 インコネル617
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 クロメル
NT4 合金-ni80cr20
NT4 合金-ni60fe24cr16
NT5 ニクロム
NT3 クロリメット
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 トペテ
NT3 ニクロブレース50
NT3 ニモニック
NT4 ニモニック 115
NT4 ニモニック 115a
NT4 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT5 ニモニック 105
NT4 合金-ni59cr20co17ti2
NT4 合金-ni65cr25mo10
NT5 ニモニック 86
NT4 合金-ni76cr20ti2
NT5 ニモニック 80a
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック pe16
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 ハステロイ
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-ni50cr22fe18mo9
NT5 ハステロイxr
NT4 合金-ni65mo28fe5
NT5 ハステロイb
NT4 合金-ni49cr22fe18mo9
NT5 ハステロイx
NT4 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT5 ハステロイc
NT4 合金-ni70mo17cr7fe5
NT5 ハステロイン
NT5 inor-8
NT3 モネル
NT4 合金-ni66cu32
NT5 モネル400
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95

NT3 合金-b-1900
NT3 合金-in-102
NT3 合金-in-853
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-mo-re-2
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni45fe34cr20
NT3 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni79fe16mo4
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-nx-188
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ra-333
NT3 td ニッケルクロム
NT2 ニッケル鋼
NT3 sweet alloy
NT2 ニッケル添加合金
NT3 オンス金属
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-zr98sn-2
NT4 ジルカロイ2
NT2 パーマロイ
NT2 マンガニン
NT2 紅砒ニッケル鉍合金
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-in-787
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3cr
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 鋼-nicr

NT2 鋼-nicrmo
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-cu52ni47
NT3 コンスタンタン
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コパール
NT2 合金-hs-31
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-n28t3
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 misco金属
NT2 ni-hard
NT2 ni-onel
NT1 バナジウム合金
NT2 バナジウム基合金
NT3 合金-v87cr9fe3
NT2 バナジウム添加合金
NT3 鋼-cr9monbv
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-ht-9
NT3 鋼-cr16ni13monbv
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-ni65mo28fe5
NT4 ハステロイb
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイc
NT3 合金-ti90al6
NT2 合金-co52fe35v10

NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti91al4mo3
NT1 ハフニウム合金
NT2 ハフニウム基合金
NT2 ハフニウム添加合金
NT3 アスター811c鋼
NT2 合金-c103
NT2 合金-ta90w8hf
NT3 タンタル合金-t111
NT1 マンガン合金
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガニン
NT2 マンガン基合金
NT2 マンガン鋼
NT2 マンガン添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 ジュラニッケル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグネシウム合金-az31b
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni9mo2
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-ni66cu32
NT4 モネル400
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-v-36
NT3 ni-hard
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-s-816
NT1 モリブデン合金
NT2 イリウム
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1

- NT4** 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT5 ステンレス鋼-3 1 6
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT5 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT5 ステンレス鋼-z c n d l 7 - 1 3
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT5 合金-a - 2 8 6
NT4 合金-m - 8 1 3
NT2 クロリメット
NT2 ステンレス鋼-m - 5 0
NT2 チムケン合金
NT2 ディスカロイ
NT2 トリパロイ 4 0 0
NT2 トリパロイ 8 0 0
NT2 ニモニック 1 1 5
NT2 ビタリウム
NT2 モリブデン基合金
NT3 合金-m o 9 9
NT4 合金-z m - 2 a
NT4 合金-t z m
NT3 合金-m o 9 9 b
NT2 モリブデン添加合金
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 4 2
NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT3 鋼-c r 1 2 m o v
NT4 合金-h t - 9
NT3 鋼-c r 1 7 m o
NT4 ステンレス鋼-4 4 0
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r 9 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 7
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m - a 3 0 2
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 4 3
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i c r m o
NT3 鋼-n i m o c r
NT3 合金-t i 9 0 a l 6
NT2 レネイ 1 0 0
NT2 レネイ 8 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-c d 4 m c u
NT2 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT2 鋼-c r 9 m o n b v
NT2 鋼-c r 1 0 m o 2
NT2 鋼-i n - 7 8 7
NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n - 1 0 0
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-b - 1 9 0 0
NT2 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT3 ハーバー
NT2 合金-d - 9 7 9
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-m a r - m 2 4 6
NT2 合金-m n - 2 1
NT2 合金-m p 3 5 n
NT2 合金-n - 1 0 m
NT2 合金-n - 9 m
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT3 インコロイ 8 2 5
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n - 7 3 8
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
NT3 ニモニック 8 6
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT2 合金-n x - 1 8 8
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT3 インコネル 6 1 7
NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
NT3 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r - 8
NT2 合金-r a - 3 3 3
NT2 合金-s - 5 9 0
NT2 合金-s - 8 1 6
NT2 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a l 3
NT2 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
NT2 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT2 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
NT2 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
NT2 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT2 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
NT2 合金-v - 3 6
NT2 n i - o - n e l
NT2 s i c r o m o 9 m
NT1 レニウム合金
NT2 レニウム基合金
NT2 レニウム添加合金
NT1 金合金
NT2 金基合金
NT3 パラオ合金
NT2 金添加合金
NT1 銀合金
NT2 銀基合金
NT2 銀添加合金
NT1 鉄合金
NT2 インコロイ 9 0 1
NT2 オーステナイト
NT2 オーソノル
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 トリパロイ 4 0 0
NT2 トリパロイ 8 0 0
NT2 パーマロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 ライナイト
NT2 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT3 インコネル 6 9 0
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-y u n d k 2 5 b a
NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス 1 8 8 合金
NT2 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT3 ハーバー
NT2 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT2 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト 6
NT2 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT3 ハイネス 2 5 合金
NT3 合金-h s - 2 5
NT2 合金-h s - 3 1
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-m o - r e - 1
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3

NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni45fe34cr20
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイxr
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni61cr23fe14
NT2 合金-ni66cu32
NT3 モネル400
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-ni78cr21
NT2 合金-ni79fe16mo4
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニックpel6
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイx
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイc
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイン
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 合金-v87cr9fe3
NT2 鉄基合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インバー
NT3 カンタル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ハイパコ
NT3 ホスキンス 875
NT3 鋼
NT4 オーステナイト鋼
NT5 鋼-cr18ni10-l
NT5 鋼-cr15ni15motib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb

NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-l
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-cr17ni7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-cr18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-10
NT5 鋼-cr18ni10ti
NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-cr18ni11
NT6 鋼-x6crni18l1
NT5 鋼-cr18ni11nb
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-cr18ni11nbco
NT6 ステンレス鋼-348
NT5 鋼-cr18ni12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-cr18ni12ti
NT5 鋼-cr18ni8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-cr18ni9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-cr18ni9ti
NT5 鋼-cr19ni10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-cr19ni10-l
NT6 ステンレス鋼-304l
NT5 鋼-cr20ni11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-cr20ni11-l
NT6 ステンレス鋼-308l
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 鋼-cr23ni14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309s
NT5 鋼-cr23ni18
NT5 鋼-cr25ni20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-hk-40
NT5 鋼-ni25cr20
NT6 ステンレス鋼-20-25
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT4 クロロイ鋼
NT5 鋼-cr2mo
NT6 鋼-astm-a542

NT5 鋼-cr13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-cr16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-cr18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-10
NT5 鋼-cr5mo
NT4 ニッケル鋼
NT5 sweet alloy
NT4 フェライト鋼
NT5 鋼-cr9monbv
NT5 鋼-cr12moniv
NT5 鋼-cr13al
NT6 ステンレス鋼-405
NT5 鋼-cr16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-cr25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-cr9mo
NT4 マルテンサイト系鋼
NT5 マルエーピング鋼
NT5 鋼-cr16ni
NT5 鋼-cr10mo2
NT5 鋼-cr12
NT6 ステンレス鋼-403
NT5 鋼-cr12mov
NT6 合金-hat-9
NT5 鋼-cr13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT6 ステンレス鋼-17-4ph
NT5 鋼-cr17mo
NT6 ステンレス鋼-440
NT5 鋼-cr18
NT4 マンガン鋼
NT4 鋼-astm-a572
NT4 高合金鋼
NT5 ステンレス鋼
NT6 クロム鋼
NT7 クロムモリブデン鋼
NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT9 鋼-cr11ni10mo2ti-l
NT9 鋼-cr15ni15motib
NT9 鋼-cr16ni13monbv
NT9 鋼-cr16ni15mo3nb
NT9 鋼-cr16ni16monb
NT9 鋼-cr16ni8mo2
NT10 ステンレス鋼-16-8-2
NT9 鋼-cr16ni9mo2
NT9 鋼-cr17ni12mo3
NT10 ステンレス鋼-316
NT9 鋼-cr17ni12mo3-l
NT10 ステンレス鋼-316l
NT10 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT9 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT10 合金-a-2 8 6
NT9 合金-m-8 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 0 6
NT7 ミッドヴェール
NT7 鋼-c r 1 6 n i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 4 m
 o 3
NT7 鋼-c r 9 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 0 m o 2
NT7 鋼-c r 1 2
NT8 ステンレス鋼-4 0 3
NT7 鋼-c r 1 2 m o n i
 v
NT7 鋼-c r 1 2 m o v
NT8 合金-h t-9
NT7 鋼-c r 1 3
NT8 ステンレス鋼-4 1 0
NT7 鋼-c r 1 3 a l
NT8 ステンレス鋼-4 0 5
NT7 鋼-c r 1 6
NT8 ステンレス鋼-4 3 0
NT7 鋼-c r 1 7 c u 4 n
 i 4 n b-l
NT8 ステンレス鋼-1 7-
 4 p h
NT7 鋼-c r 1 7 m o
NT8 ステンレス鋼-4 4 0
NT7 鋼-c r 1 8
NT7 鋼-c r 2 5
NT8 ステンレス鋼-4 4 6
NT7 鋼-c r 9 m o
NT7 磁石鋼-k s
NT6 ステンレス鋼-3 1 7
NT6 ステンレス鋼-3 1 8
NT6 ステンレス鋼-4 2 2
NT6 ステンレス鋼-f v-5
 4 8
NT6 ステンレス鋼-j b k-
 7 5
NT6 ステンレス鋼-m-5 0
NT6 ニッケルクロム鋼
NT7 エンデュロ
NT7 カーペンター鋼
NT7 ステンレス鋼-1 7-
 7 p h
NT7 ステンレス鋼-3 0 3
NT7 ステンレス鋼-3 2 9
NT7 ステンレス鋼-p h-
 1 5-7 m o
NT7 チムケン合金
NT7 ニッケルクロムモリブ
 デン鋼
NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-l
NT8 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b

NT8 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT9 ステンレス鋼-1 6-
 8-2
NT8 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-l
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT8 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT9 合金-a-2 8 6
NT8 合金-m-8 1 3
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 -l
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 7
NT8 ステンレス鋼-3 0 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT8 ステンレス鋼-1 8-
 1 0
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 t i
NT8 ステンレス鋼-3 2 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT8 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b
NT8 ステンレス鋼-3 4 7
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b c o
NT8 ステンレス鋼-3 4 8
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT8 ステンレス鋼-3 0 5
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 t i
NT7 鋼-c r 1 8 n i 8
NT8 ステンレス鋼-1 8-
 8
NT7 鋼-c r 1 8 n i 9
NT8 ステンレス鋼-3 0 2
NT7 鋼-c r 1 8 n i 9 t
 i
NT7 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT8 ステンレス鋼-3 0 4
NT7 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 -l
NT8 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT7 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT8 ステンレス鋼-3 0 8
 -l
NT8 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT7 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT8 ステンレス鋼-3 0 9

NT8 ステンレス鋼-3 0 9
 s
NT7 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT7 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT8 ステンレス鋼-3 1 0
NT8 合金-h k-4 0
NT7 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT8 ステンレス鋼-2 0-
 2 5
NT7 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l-l
NT7 合金-d-9
NT7 durco
NT6 鋼-c r 2 1 m n 9 n i
 6
NT7 ステンレス鋼-2 1-
 6-9
NT6 低炭素高合金鋼
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 -l
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-l
NT7 鋼-c r 1 7 c u 4 n
 i 4 n b-l
NT8 ステンレス鋼-1 7-
 4 p h
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-l
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT8 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT7 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 -l
NT8 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT7 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 -l
NT8 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT7 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l-l
NT6 sweet alloy
NT4 炭素鋼
NT5 鋼-a s t m-a 1 0 5
NT5 鋼-a s t m-a 1 0 6
NT5 鋼-a s t m-a 2 1 2
NT5 鋼-a s t m-a 2 8 5
NT5 鋼-a s t m-a 5 1 6
NT5 鋼-a s t m-a 5 3 3-
 b
NT5 鋼-i n-7 8 7
NT5 鋼-s a e-1 0 4 5
NT4 低合金鋼
NT5 鋼-a s t m-a 3 5 0
NT5 鋼-a s t m-a 3 8 7
NT5 鋼-a s t m-a 5 0 8
NT5 鋼-a s t m-a 5 3 3
NT5 鋼-c r 2 m o
NT6 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT5 鋼-c r 2 m o n i n b
NT5 鋼-c r 2 m o v
NT5 鋼-c r 2 n i m o v
NT5 鋼-c r 5 m o
NT5 鋼-c r a l n i m o
NT5 鋼-c r m o
NT5 鋼-c r m o v
NT5 鋼-c r n i
NT5 鋼-m n c u m o
NT6 鋼-a s t m-a 5 3 7

NT5 銅－mnmo
NT6 銅－astm－a302
NT5 銅－mnnimo
NT6 銅－astm－a533－b
NT5 銅－mnnimov
NT5 銅－ni3cr
NT5 銅－ni3crmo
NT6 銅－astm－a543
NT5 銅－ni3crmov
NT5 銅－ni4crw
NT5 銅－nicr
NT5 銅－nicrmo
NT5 銅－nimocr
NT3 銅－cd4mcu
NT3 合金－co50fe50
NT4 パーメンジュール
NT3 合金－fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金－fe40ni35cr22
NT3 合金－fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金－fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 鋳鉄
NT3 ge2541
NT3 sicromogm
NT2 鉄添加合金
NT3 アルジュール
NT3 ザマック
NT3 ジュラニッケル
NT3 レネイ95
NT3 合金－ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金－in－100
NT3 合金－al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金－ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金－in－939
NT3 合金－ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金－ni80cr20
NT3 合金－ti88mo8al3
NT3 合金－ti90al6mo3
NT3 合金－ti90al6v4
NT3 合金－ti91al4mo3
NT3 合金－ti91al5cr2
NT3 合金－zr98sn－2
NT4 ジルカロイ2
NT3 合金－zr98sn－4
NT4 ジルカロイ4
NT2 misco金属
NT2 ni－hard
NT1 銅合金
NT2 イリウム
NT2 ザマック
NT2 ボンダル銅
NT2 マグナリウム
NT2 ライナイト
NT2 銅－cd4mcu
NT2 銅－cr17cu4ni4nb－l
NT3 ステンレス鋼－17－4ph
NT2 鋼－in－787
NT2 合金－yundk25ba

NT2 合金－al95cu4
NT3 ジュラルミン
NT2 合金－ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金－ni66cu32
NT3 モネル400
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 銅基合金
NT3 オンス金属
NT3 タングステン青銅
NT3 ホイスラ合金
NT3 マンガニン
NT3 マンツメタル
NT3 黄銅
NT4 アルファ型黄銅
NT4 ベータ型黄銅
NT3 紅砒ニッケル鋳合金
NT3 合金－cu70ni30
NT3 合金－cu90ni10
NT3 合金－cu52ni47
NT4 コンスタantan
NT3 青銅
NT2 銅添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 銅－cr2mov
NT3 銅－cr2nimov
NT3 銅－crmov
NT3 銅－crni
NT3 銅－mncumo
NT4 銅－astm－a537
NT3 銅－ni3cr
NT3 銅－ni4crw
NT3 銅－nicr
NT3 銅－nicrmo
NT3 合金－ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金－in－100
NT3 合金－ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニックpel6
NT2 heddur銅
NT2 ni－o－nel
NT1 白金金属合金
NT2 イリジウム合金
NT3 イリジウム基合金
NT3 イリジウム添加合金
NT2 オスミウム合金
NT3 オスミウム基合金
NT3 オスミウム添加合金
NT2 パラジウム合金
NT3 パラオ合金
NT3 パラジウム基合金
NT2 ルテニウム合金
NT3 ルテニウム基合金
NT3 ルテニウム添加合金
NT2 ロジウム合金
NT3 ロジウム基合金
NT3 ロジウム添加合金
NT2 白金合金
NT3 白金基合金

遷移元素複合物

BT1 複合体
NT1 イットリウム複合物
NT1 イリジウム複合物
NT1 オスミウム複合物
NT1 クロム複合物
NT1 コバルト複合物
NT1 ジルコニウム複合物

NT1 スカンジウム複合物
NT1 タングステン複合物
NT1 タンタル複合物
NT1 チタン複合物
NT1 テクネチウム複合物
NT1 ニオブ複合物
NT1 ニッケル複合物
NT1 パナジウム複合物
NT1 ハフニウム複合物
NT1 パラジウム複合物
NT1 マンガン複合物
NT1 モリブデン複合物
NT1 ルテニウム複合物
NT1 レニウム複合物
NT1 ロジウム複合物
NT1 金複合物
NT1 銀複合物
NT1 鉄複合物
NT2 フェリシアン化物
NT2 フェリチン
NT2 フェロシアン化物
NT2 フェロセン
NT1 銅複合物
NT2 セルロプラスミン
NT1 白金複合物

遷移振幅

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
BT1 振幅
NT1 崩壊振幅

遷移沸騰

*BT1 沸騰

遷移放射

*BT1 電磁放射線

遷移放射検出器

一つの媒体から別の媒体に行く粒子によって放出される遷移放射を検出。
*BT1 放射線検出器

遷移流

BT1 流体流動

遷移 (エネルギー準位)

USE エネルギー準位遷移

遷移 (延性・脆性)

USE 延性・脆性遷移

遷移 (禁制)

USE 禁制遷移

遷移 (脆性・延性)

1998-10-23
USE 脆性・延性遷移

遷移－104元素

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超アクチニド元素

遷移－104元素化合物

1996-07-18
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超アクチニド化合物

遷延照射

USE 慢性照射

遷音速流

BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ

RT 空気力学
RT 衝撃波
RT 超音速流

閃ウラン鉱

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
NT1 ブレックガー鉱
NT1 れき青ウラン（瀝青ウラン）
RT チューコライト
RT 黒砂

閃光火傷

*BT1 やけど

閃長岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩
RT 長石

閃緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩

鮮新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第三紀
RT 地史

前期

USE 有糸分裂

前期解離

BT1 解離

前処理工程

NT1 ボロキシネーションプロセス
NT1 脱被覆加工
NT2 化学的脱被覆
NT2 機械的脱被覆
RT 再処理

前震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
一般的に大地震の数秒から何週間だけ先行した小さな揺れで、大地震の震源ないしはその付近発祥のもの。
RT 地震
RT 余震

前兆

RT 核酸
RT 岩ハネ
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 地震

前庭器

UF 迷路
*BT1 感覚器官
RT 聴力器官

前複合核放出

複合核の統計的平衡の成立前に直接プロセスから得られたいくつかの高エネルギー核子の放出。
UF 前平衡核過程
BT1 核反応
RT 準核分裂
RT 蒸発模型
RT 深非弾性重イオン反応
RT 不完全核融合反応

前平衡核過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE 前複合核放出

前方電離加速器

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-05-25
大強度相対論的電子ビームの先頭でポテンシャル井戸の動きを制御する集合効果加速器。
*BT1 集団加速器

前立腺

*BT1 腺
*BT1 雄性器
RT プロスタグランジン

漸近解

BT1 数学解法
RT 境界条件
RT 極限破砕
RT 高エネルギー限界
RT 数理関法
RT 低エネルギー限界

漸近条件

USE 境界条件

漸新世

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

全吸収分光計

2000-04-12
USE シャワーカウンタ

全給水喪失

2017-07-18
*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失

2017-07-18
UF 全交流電源喪失 (*station black out*)
*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失 (*station black out*)

2017-07-18
USE 全交流電源喪失

全身計数

BT1 計数技術
RT 個人モニタリング
RT 全身計数装置
RT 体
RT 保持
RT 放射性核種動態
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射能

全身計数装置

*BT1 放射線検出器
RT ガンマ線スペクトロメータ
RT 全身計数

全身照射

*BT1 外部照射
RT 体

全断面図

あらゆる角度およびすべての反応チャネルを介して統合された断面。
BT1 断面積
RT ポメラントークの定理

RT 天文学的 s 計数
RT 励起関数

全地球測位システム

2004-08-30
UF *g p s* (全地球測位システム)
RT 位置決め
RT 衛星
RT 航法計器
RT 座標

全天日射計

2000-04-12
BT1 測定器
*BT1 太陽熱設備
RT 光度計
RT 太陽放射
RT 放射計

塑性

UF プラスチック特性
BT1 機械的性質
RT クリープ
RT チキソトロピー
RT 延性
RT 変形
RT 流動応力

粗メッシュ法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 差分法

粗調整制御棒

USE 粗調整棒

粗調整棒

UF 粗調整制御棒
*BT1 制御要素
RT 中性子吸収体

粗面岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 真珠岩

粗粒子

2014-08-20
2500 から 10000nm の空気動力的直径を有する粒子。
BT1 粒子

素粒子

UF 素粒子
NT1 ストレンジ粒子
NT2 ストレンジ中間子
NT3 b s 中間子
NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子
NT3 d s 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子
NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子
NT3 k* (1 4 1 0) 中間子
NT3 k* (1 6 8 0) 中間子
NT3 k* (8 9 2) 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 中性 k 中間子
NT5 短寿命中性 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 長寿命中性 k 中間子

NT4 反 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k 中間子プラス
NT4 k 中間子マイナス
NT3 k (1460) 中間子
NT3 k (1830) 中間子
NT3 k 1 (1270) 中間子
NT3 k 1 (1400) 中間子
NT3 k 2 (1770) 中間子
NT3 k 2 (1820) 中間子
NT2 スプーリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子
NT5 オメガマイナス粒子
NT5 反オメガ粒子
NT4 オメガ (2250) バリオン
NT3 グザイバリオン
NT4 グザイ粒子
NT5 グザイマイナス粒子
NT5 グザイ中性粒子
NT5 反グザイ粒子
NT4 グザイ (1530) バリオン
NT4 グザイ (1690) バリオン
NT4 グザイ (1820) バリオン
NT4 グザイ (1950) バリオン
NT4 グザイ (2030) バリオン
NT4 グザイ (2250) バリオン
NT4 グザイ (2500) バリオン
NT3 シグマバリオン
NT4 シグマ粒子
NT5 シグマプラス粒子
NT5 シグママイナス粒子
NT5 シグマ中性粒子
NT5 反シグマ粒子
NT4 シグマ (1385) バリオン
NT4 シグマ (1660) バリオン
NT4 シグマ (1670) バリオン
NT4 シグマ (1750) バリオン
NT4 シグマ (1770) バリオン
NT4 シグマ (1775) バリオン
NT4 シグマ (1915) バリオン
NT4 シグマ (1940) バリオン
NT4 シグマ (2030) バリオン
NT4 シグマ (2455) バリオン
NT3 ラムダバリオン
NT4 ラムダ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ラムダ (1405) バリオン
NT4 ラムダ (1520) バリオン
NT4 ラムダ (1600) バリオン
NT4 ラムダ (1670) バリオン
NT4 ラムダ (1690) バリオン
NT4 ラムダ (1800) バリオン
NT4 ラムダ (1810) バリオン
NT4 ラムダ (1820) バリオン
NT4 ラムダ (1830) バリオン
NT5 ラムダ (1890) バリオン
NT5 ラムダ (2100) バリオン
NT5 ラムダ (2110) バリオン
NT4 ラムダ n (2130) ダイバリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 z^* バリオン
NT2 s クォーク
NT3 s アンチクォーク

NT1 チャーム粒子
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガ c 中性バリオン
NT3 グザイ c プラスバリオン
NT3 グザイ c 中性バリオン
NT3 シグマ c (2455) バリオン
NT3 ラムダ c プラスバリオン
NT3 ラムダ c (2625) バリオン
NT2 チャーム中間子
NT3 b c 中間子
NT3 d^*2 (2460) 中間子
NT3 d^*s (2110) 中間子
NT3 d^* (2010) 中間子
NT3 d 1 (2420) 中間子
NT3 d 中間子
NT4 d プラス中間子
NT4 d マイナス中間子
NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d s 中間子
NT3 d s - 2536 中間子
NT2 c クォーク
NT3 c アンチクォーク
NT1 ハドロ
NT2 バリオン
NT3 ダイバリオン
NT4 ダイプロトン
NT4 ラムダ n (2130) ダイバリオン
NT4 重中性子
NT4 n n - 2170 ダイバリオン
NT4 n n - 2250 ダイバリオン
NT3 チャームバリオン
NT4 オメガ c 中性バリオン
NT4 グザイ c プラスバリオン
NT4 グザイ c 中性バリオン
NT4 シグマ c (2455) バリオン
NT4 ラムダ c プラスバリオン
NT4 ラムダ c (2625) バリオン
NT3 ハイペロン
NT4 オメガバリオン
NT5 オメガ粒子
NT6 オメガマイナス粒子
NT6 反オメガ粒子
NT5 オメガ (2250) バリオン
NT4 グザイバリオン
NT5 グザイ粒子
NT6 グザイマイナス粒子
NT6 グザイ中性粒子
NT6 反グザイ粒子
NT5 グザイ (1530) バリオン
NT5 グザイ (1690) バリオン
NT5 グザイ (1820) バリオン
NT5 グザイ (1950) バリオン
NT5 グザイ (2030) バリオン
NT5 グザイ (2250) バリオン
NT5 グザイ (2500) バリオン
NT4 シグマバリオン

NT5 シグマ粒子
NT6 シグマプラス粒子
NT6 シグママイナス粒子
NT6 シグマ中性粒子
NT6 反シグマ粒子
NT5 シグマ (1385) バリオン
NT5 シグマ (1660) バリオン
NT5 シグマ (1670) バリオン
NT5 シグマ (1750) バリオン
NT5 シグマ (1770) バリオン
NT5 シグマ (1775) バリオン
NT5 シグマ (1915) バリオン
NT5 シグマ (1940) バリオン
NT5 シグマ (2030) バリオン
NT5 シグマ (2455) バリオン
NT4 ラムダバリオン
NT5 ラムダ粒子
NT6 反ラムダ粒子
NT5 ラムダ (1405) バリオン
NT5 ラムダ (1520) バリオン
NT5 ラムダ (1600) バリオン
NT5 ラムダ (1670) バリオン
NT5 ラムダ (1690) バリオン
NT5 ラムダ (1800) バリオン
NT5 ラムダ (1810) バリオン
NT5 ラムダ (1820) バリオン
NT5 ラムダ (1830) バリオン
NT5 ラムダ (1890) バリオン
NT5 ラムダ (2100) バリオン
NT5 ラムダ (2110) バリオン
NT4 ラムダ n (2130) ダイバリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 z^* バリオン
NT3 ビューティバリオン
NT4 ラムダ b 中性バリオン
NT3 核子
NT4 光核子
NT5 光中性子
NT5 光陽子
NT4 中性子
NT5 パイル中性子
NT5 ベータ遅発中性子
NT5 宇宙中性子

NT5 核分裂中性子
NT6 即発中性子
NT6 遅発中性子
NT5 共鳴中性子
NT5 光中性子
NT5 高速中性子
NT5 多重中性子
NT6 三重中性子
NT6 四重中性子
NT6 重中性子
NT5 太陽中性子
NT5 中速中性子
NT5 低温中性子
NT6 超冷中性子
NT5 低速中性子
NT5 熱外中性子
NT5 熱中性子
NT5 反中性子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT4 陽子
NT5 ダイプロトン
NT5 宇宙陽子
NT5 光陽子
NT5 即発陽子
NT5 太陽陽子
NT5 遅発陽子
NT5 反陽子
NT5 捕捉陽子
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 n^* バリオン
NT4 デルタバリオン
NT5 デルタ (1 2 3 2) バリオン
NT5 デルタ (1 6 0 0) バリオン
NT5 デルタ (1 6 2 0) バリオン
NT5 デルタ (1 7 0 0) バリオン
NT5 デルタ (1 9 0 0) バリオン
NT5 デルタ (1 9 0 5) バリオン
NT5 デルタ (1 9 1 0) バリオン
NT5 デルタ (1 9 2 0) バリオン
NT5 デルタ (1 9 3 0) バリオン
NT5 デルタ (1 9 5 0) バリオン
NT5 デルタ (2 0 0 0) バリオン
NT5 デルタ (2 1 5 0) バリオン
NT5 デルタ (2 2 0 0) バリオン
NT5 デルタ (2 4 0 0) バリオン

NT5 デルタ (2 4 2 0) バリオン
NT5 デルタ (3 0 0 0) バリオン
NT4 n バリオン
NT5 n (1 4 4 0) バリオン
NT5 n (1 5 2 0) バリオン
NT5 n (1 5 3 5) バリオン
NT5 n (1 6 5 0) バリオン
NT5 n (1 6 7 5) バリオン
NT5 n (1 6 8 0) バリオン
NT5 n (1 7 0 0) バリオン
NT5 n (1 7 1 0) バリオン
NT5 n (1 7 2 0) バリオン
NT5 n (1 9 6 0) バリオン
NT5 n (1 9 9 0) バリオン
NT5 n (2 0 0 0) バリオン
NT5 n (2 0 8 0) バリオン
NT5 n (2 1 0 0) バリオン
NT5 n (2 1 9 0) バリオン
NT5 n (2 2 5 0) バリオン
NT5 n (3 0 0 0) バリオン
NT2 共鳴粒子
NT3 エキゾチック共鳴
NT2 中間子
NT3 スカラー中間子
NT4 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
NT4 a_0 (9 8 0) 中間子
NT4 f_0 (9 8 0) 中間子
NT4 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT4 f_0 (1 2 4 0) 中間子
NT4 f_0 (1 3 0 0) 中間子
NT4 f_0 (1 5 9 0) 中間子
NT4 f_0 (1 7 3 0) 中間子
NT3 ストレレンジオニウム
NT4 f_2' (1 5 2 5) 中間子
NT3 ストレレンジ中間子
NT4 b_s 中間子
NT4 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT4 d_s 中間子
NT4 $d_s - 2 5 3 6$ 中間子
NT4 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT4 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT4 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT4 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT4 k^* (8 9 2) 中間子
NT4 k 中間子
NT5 宇宙 k 中間子
NT5 中性 k 中間子
NT6 短寿命中性 k 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT6 長寿命中性 k 中間子
NT5 反 k 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT5 k 中間子プラス
NT5 k 中間子マイナス
NT4 k (1 4 6 0) 中間子
NT4 k (1 8 3 0) 中間子
NT4 k_1 (1 2 7 0) 中間子
NT4 k_1 (1 4 0 0) 中間子
NT4 k_2 (1 7 7 0) 中間子
NT4 k_2 (1 8 2 0) 中間子
NT3 チャーム中間子
NT4 b_c 中間子
NT4 d^*2 (2 4 6 0) 中間子
NT4 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT4 d^* (2 0 1 0) 中間子
NT4 d_1 (2 4 2 0) 中間子

NT4 d 中間子
NT5 d プラス中間子
NT5 d マイナス中間子
NT5 d 中性中間子
NT6 反 d 中性中間子
NT4 d_s 中間子
NT4 $d_s - 2 5 3 6$ 中間子
NT3 チャーモニウム
NT4 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT4 イータ c (3 5 9 0) 中間子
NT4 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
NT4 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT4 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT4 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT4 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT4 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT4 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT4 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT4 j/ψ (3 0 9 7) 中間子
NT3 テンソル中間子
NT4 オメガ 3 (1 6 7 0) 中間子
NT4 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT4 カイ b_2 (9 9 1 5) 中間子
NT4 パイ 2 (1 6 7 0) 中間子
NT4 パイ 2 (2 1 0 0) 中間子
NT4 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子
NT4 ロー 3 (1 6 9 0) 中間子
NT4 ロー 3 (2 2 5 0) 中間子
NT4 ロー 5 (2 3 5 0) 中間子
NT4 a_2 (1 3 2 0) 中間子
NT4 a_4 (2 0 4 0) 中間子
NT4 d^*2 (2 4 6 0) 中間子
NT4 f_2' (1 5 2 5) 中間子
NT4 f_2 (1 2 7 0) 中間子
NT4 f_2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 f_2 (1 7 2 0) 中間子
NT4 f_4 (2 0 5 0) 中間子
NT4 f_4 (2 3 0 0) 中間子
NT4 f_6 (2 5 1 0) 中間子
NT4 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT4 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT4 k_2 (1 7 7 0) 中間子
NT4 k_2 (1 8 2 0) 中間子
NT4 a_6 (2 4 5 0) 中間子
NT4 f_2 (1 8 1 0) 中間子
NT4 f_2 (2 0 1 0) 中間子
NT4 f_2 (2 3 0 0) 中間子
NT4 f_2 (2 3 4 0) 中間子
NT3 トッポニウム
NT3 バリオニウム
NT3 ビューティ中間子
NT4 b_c 中間子
NT4 b_s 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b プラス中間子
NT5 b マイナス中間子
NT5 b 中性中間子
NT6 反 b 中性中間子
NT4 b^* (5 3 2 5) 中間子
NT3 ファイ中間子
NT4 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT4 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT4 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子
NT3 ベクトル中間子
NT4 ウプシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT4 ウプシロン (1 0 3 5 5) 中間子

- NT4** ウプシロン (10580) 中間子
NT4 ウプシロン (10860) 中間子
NT4 ウプシロン (11020) 中間子
NT4 ウプシロン (9460) 中間子
NT4 オメガ (1420) 中間子
NT4 オメガ (1600) 中間子
NT4 オメガ (782) 中間子
NT4 ファイ (1020) 中間子
NT4 ファイ (1680) 中間子
NT4 プサイ (3685) 中間子
NT4 プサイ (3770) 中間子
NT4 プサイ (4040) 中間子
NT4 プサイ (4160) 中間子
NT4 プサイ (4415) 中間子
NT4 ロー (1450) 中間子
NT4 ロー (1700) 中間子
NT4 ロー (2150) 中間子
NT4 ロー (770) 中間子
NT4 d^* (2010) 中間子
NT4 j/ψ (3097) 中間子
NT4 k^* (1410) 中間子
NT4 k^* (1680) 中間子
NT4 k^* (892) 中間子
NT4 b^* (5325) 中間子
NT3 ボトムニウム
NT4 ウプシロン (10023) 中間子
NT4 ウプシロン (10355) 中間子
NT4 ウプシロン (10580) 中間子
NT4 ウプシロン (10860) 中間子
NT4 ウプシロン (11020) 中間子
NT4 ウプシロン (9460) 中間子
NT4 カイ b 0 (10235) 中間子
NT4 カイ b 0 (9860) 中間子
NT4 カイ b 1 (10255) 中間子
NT4 カイ b 1 (9890) 中間子
NT4 カイ b 2 (10270) 中間子
NT4 カイ b 2 (9915) 中間子
NT3 擬スカラー中間子
NT4 イータプライム (958) 中間子
NT4 イータ中間子
NT4 イータ (1295) 中間子
NT4 イータ (1440) 中間子
NT4 イータ c (2980) 中間子
NT4 パイオン
NT5 パイオンプラス
NT5 パイオンマイナス
NT5 パイオン中性
NT5 宇宙 π 中間子
NT4 パイ (1300) 中間子
NT4 パイ (1770) 中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT4 b c 中間子
NT4 b s 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 b^* (5325) 中間子
NT2 b クォーク
NT3 b アンチクォーク
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 conventional ニュートリノ
NT5 b プラス中間子
NT5 b マイナス中間子
NT5 b 中性中間子
NT6 反 b 中性中間子
NT4 d 中間子
NT5 d プラス中間子
NT5 d マイナス中間子
NT5 d 中性中間子
NT6 反 d 中性中間子
NT4 d s 中間子
NT4 k 中間子
NT5 宇宙 k 中間子
NT5 中性 k 中間子
NT6 短寿命中性 k 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT6 長寿命中性 k 中間子
NT5 反 k 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT5 k 中間子プラス
NT5 k 中間子マイナス
NT4 k (1460) 中間子
NT4 k (1830) 中間子
NT3 軸性ベクトル中間子
NT4 カイ 1 (3510) 中間子
NT4 カイ b 1 (9890) 中間子
NT4 a 1 (1260) 中間子
NT4 b 1 (1235) 中間子
NT4 d 1 (2420) 中間子
NT4 d s - 2536 中間子
NT4 f 1 (1285) 中間子
NT4 f 1 (1420) 中間子
NT4 f 1 (1510) 中間子
NT4 h 1 (1170) 中間子
NT4 k 1 (1270) 中間子
NT4 k 1 (1400) 中間子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 x (1700) 中間子
NT3 x (1935) 中間子
NT3 x (2220) 中間子
NT3 x (3075) 中間子
NT1 ヒッグスボソン
NT1 ビューティ粒子
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダ b 中性バリオン
NT2 ビューティ中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 b^* (5325) 中間子
NT2 b クォーク
NT3 b アンチクォーク
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 conventional ニュートリノ
NT4 prompt ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性 μ 中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT1 仮説粒子
NT2 インフラトン
NT2 ウィンプス
NT2 ゴールドストーンボソン
NT3 アキシオン
NT3 マヨロン
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 スプーリオン
NT2 ダイオン
NT2 タキオン
NT2 ディラトン
NT2 プレオン
NT2 プレクトン
NT2 レプトクォーク
NT2 最高粒子
NT3 t クォーク
NT4 t アンチクォーク
NT2 磁気単極子
NT2 重い中性 μ 中間子
NT2 重力量子
NT2 s 粒子 (超対称性粒子)
NT3 ウィーノ
NT3 グラビティーノ
NT3 グルイーノ
NT3 ジーノ
NT3 ディラチャーノ
NT3 ニュートラリーノ
NT3 ヒグシーノ
NT3 フォティーノ
NT1 仮想粒子
NT1 先導粒子
NT1 中間ボソン
NT2 中間ベクトルボソン
NT3 w プラスボソン
NT3 w マイナスボソン
NT3 z 中性ボソン
NT1 反粒子
NT2 反 k 中間子

NT3 中性反 k 中間子

NT2 反クォーク

NT3 b アンチクォーク

NT3 c アンチクォーク

NT3 d アンチクォーク

NT3 s アンチクォーク

NT3 t アンチクォーク

NT3 u アンチクォーク

NT2 反バリオン

NT3 反ハイペロン

NT4 反オメガ粒子

NT4 反グザイ粒子

NT4 反シグマ粒子

NT4 反ラムダ粒子

NT3 反核子

NT4 反中性子

NT4 反陽子

NT2 反レプトン

NT3 ミューオンプラス

NT3 反ニュートリノ

NT4 ミューオン反ニュートリノ

NT4 電子反ニュートリノ

NT3 陽電子

NT4 宇宙陽電子

NT2 反中間子

NT3 擬スカラー反中間子

NT4 反 b 中性中間子

NT4 反 d 中性中間子

NT1 無質量粒子

NT2 ニュートリノ

NT3 ステライルニュートリノ

NT3 タウニュートリノ

NT3 ミューオンニュートリノ

NT4 ミューオン反ニュートリノ

NT3 宇宙ニュートリノ

NT3 原子炉ニュートリノ

NT3 太陽ニュートリノ

NT3 大気ニュートリノ

NT4 conventional ニュートリノ

NT4 prompt ニュートリノ

NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

NT3 電子ニュートリノ

NT4 電子反ニュートリノ

NT3 反ニュートリノ

NT4 ミューオン反ニュートリノ

NT4 電子反ニュートリノ

NT2 光子

NT3 宇宙光子

NT2 重力量子

RT シュウィンガーソース理論

RT 荷電粒子輸送理論

RT 普遍定数

素粒子

USE 素粒子

組換え DNA

INIS: 1984-07-20; *ETDE*: 1981-04-17

***BT1** dna

RT オリゴヌクレオチド

RT 遺伝子組換え

RT 遺伝子増幅

RT 遺伝子突然変異

RT 乗換

RT 生物学

RT dna 複合体形成

組換え (遺伝子)

USE 遺伝子組換え

組織

1996-03-12

1996 年 3 月まで、ANIMAL TISSUES に限定された有効なディスクリプタであった。

SEE 植物組織

SEE 動物組織

組織学

RT 顕微鏡法

RT 組織学的技術

RT 動物組織

組織学的技術

INIS: 1975-10-29; *ETDE*: 1975-12-16

RT ステイン

RT 顕微鏡法

RT 組織学

RT 動物組織

組織抽出物

***BT1** 生物学的物質

RT ミトーゲン

RT 細胞成分

RT 動物組織

組織適合抗原

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1988-04-15

BT1 抗原

RT グラフトホスト反応

RT リンパ球

RT 免疫系疾患

RT 免疫抑制

組織等価検出器

***BT1** 放射線検出器

RT 線量当量

組織等価電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

組織等価物質

BT1 材料

RT ファントム

RT 動物組織

組織内分布

1985-12-11

BT1 分布

RT 生物学的局在

RT 動物組織

RT 放射性核種動態

組織培養

UF 器官培養

UF 培養 (組織)

RT インビトロ (試験管内で)

RT 細胞培養

RT 動物組織

RT 培地

組織模型

INIS: 1975-11-07; *ETDE*: 1975-12-16

UF 模型 (組織的)

RT 管理

RT 計画

RT 編成

組成 (元素)

ETDE: 2002-06-06

USE 元素組成

組変換

INIS: 1985-01-17; *ETDE*: 2000-10-23

USE 内部対生成

蘇生薬

INIS: 1984-05-24; *ETDE*: 1981-04-20

UF 興奮剤 (中枢神経系)

UF 中枢神経系刺激剤

UF c n s 興奮薬

***BT1** 中枢神経系作用薬

NT1 アンフェタミン

NT2 ベンゼドリン

NT1 カフェイン

RT 向精神薬

訴訟

INIS: 1976-12-08; *ETDE*: 1977-06-24

UF 裁判沙汰

RT 審理

RT 仲裁

RT 法廷

RT 論争解決

訴訟参加人

INIS: 2000-04-03; *ETDE*: 1977-09-19

1976 年 7 月から 1997 年 2 月まで、ADVERSARIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 相手方当事者

RT 意思決定

RT 法的側面

RT 利益集団

阻害物質 (酵素)

INIS: 1978-08-30; *ETDE*: 1976-03-11

USE 酵素阻害物質

阻止能

全原子、全線形、および全質量阻止能を含む。

RT エネルギー損失

RT ストラグリング

RT 吸収

RT 原子番号

RT 密度

RT 領域

阻止 (換気バリア)

1996-04-18

USE 換気バリア

阻止 (粒子吸収)

USE 吸収

双曲線形状

2004-09-09

BT1 配置

双極子

BT1 多極子

NT1 磁気双極子

NT1 電気双極子

RT 緩和損失

RT 極性化合物

RT 双極子モーメント

双極子モーメント

NT1 磁気双極モーメント

NT1 電気双極子モーメント

RT 双極子

双結晶

1994-07-01
1994 年 6 月まで、POLYCRYSTALS がこの
概念を表現するために使用された。
*BT1 多結晶

双子葉植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
USE 双子葉植物綱

双子葉植物綱

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
TUMBLEWEEDS およびU Fに記載された
語は、E T D Eの有効なディスクリプタ
であった。

- UF コリウス属
- UF ベラドンナ
- UF ホソバオカヒジキ
- UF ラビットブラシ
- UF ロシアアザミ
- UF 回転草
- UF 双子葉植物
- *BT1 被子植物門
- NT1 アカザ科
- NT1 アブラナ属
- NT2 ケール
- NT1 アマ
- NT1 アメリカスズカケノキ
- NT1 インド大麻
- NT1 オーク
- NT1 オリーブノキ
- NT1 カーネーション
- NT1 カエデ
- NT1 カカオノキ
- NT1 カバノキ
- NT1 カンキツ類
- NT1 キャッサバ
- NT1 キュウリ
- NT1 キンボウゲ科
- NT1 クリノキ
- NT1 ケシ
- NT1 コーヒーの木
- NT1 ゴマ
- NT1 サボテン
- NT1 ジギタリス
- NT1 ジャトロファ (南洋油桐)
- NT1 シロイヌナズナ属
- NT1 ダイコン
- NT1 タバコ属
- NT1 チャノキ
- NT1 ツナソ属
- NT2 ジュート
- NT1 テンサイ
- NT2 サトウダイコン
- NT1 トウガラシ属
- NT1 トウダイグサ属
- NT2 ゴムノキ
- NT3 グワユールゴムノキ
- NT3 パラゴムノキ属
- NT2 トウゴマ
- NT2 トウワタ
- NT1 ナス属
- NT2 バレイショ
- NT1 ニンジン
- NT1 バッファローゴード
- NT1 パラ科
- NT2 イチゴ
- NT1 ヒマワリ
- NT1 フタマタタンポポ属
- NT1 ブナノキ

- NT1 ペカンノキ
- NT1 ホウレンソウ
- NT1 ポプラ
- NT2 ヒロハハコヤナギ
- NT2 ヤマナラシ
- NT1 ホホバ
- NT1 マメ科
- NT2 アルファルファ
- NT2 インゲンマメ属
- NT2 エンドウ属
- NT2 クローバー
- NT2 ソラマメ属
- NT2 ダイズ
- NT2 ニセアカシア
- NT2 ヒラマメ属
- NT2 メスキート
- NT2 リョクトウ
- NT1 マングローブ
- NT1 モミジバフウ
- NT1 ヤナギ
- NT1 ヤマノイモ
- NT1 ユーカリ
- NT1 リムナンテス
- NT1 レタス
- NT1 綿の木

双晶形成

- RT ミクロ構造
- RT 滑り
- RT 結晶構造

双性イオン

2007-03-05
USE 双性イオン化合物

双性イオン化合物

2007-03-05
異なる原子内に正電荷と負電荷の両方を
有する中性化合物。
UF 双性イオン
BT1 極性化合物

双対共鳴模型

- *BT1 ベネチアーノ模型
- RT 二元性

双翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 ハエ- NT2 グロシナ属
- NT2 タマネギバエ
- NT2 ミバエ
- NT3 ウリミバエ
- NT4 オリーブミバエ
- NT3 カリブミバエ
- NT3 ショウジョウバエ
- NT3 ミバエ科セラティティス属チ
チュウカイミバエ
- NT2 ラセンウジバエ
- NT1 蚊

層

- NT1 オゾン層
- NT1 境界層
- NT2 プラズマスクレイブ・オフ層
- NT1 空乏層
- RT フィルム
- RT ラメラ
- RT 基質
- RT 成層

- RT 層序学

層間化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE クラスレート

層序学

地殻の一部として、成層岩の形成、組成、
シーケンス、および相関を扱う地質学
の一部。
BT1 地質学
RT 花粉学
RT 層
RT 地形学
RT 地質構造
RT 地層
RT 立地特性調査

層状給気機関

2000-04-12
*BT1 内燃機関
RT 自動車
RT 成層
RT 燃焼
RT 燃料噴射装置

層流

- UF ボアズイユの流れ
- UF 臨界内流れ
- BT1 流体流動
- RT 限界流
- RT 層流火炎
- RT 粘性流
- RT 乱流
- RT 理想流れ

層流火炎

2007-01-08
BT1 炎
RT 層流

想定外自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 2002-01-30
損害賠償に関連して、法的な意味で当局
によって宣言されたもの。
UF 災害 (想定外の自然)
UF 自然災害 (想定外)
BT1 自然災害
RT 洪水
RT 責任
RT 損害賠償
RT 地震

捜査

- UF 法科学
- BT1 検出
- NT1 核鑑識
- RT トレーサ技術
- RT 化学分析
- RT 犯罪
- RT 犯罪学
- RT 放射化分析

掃引回路

- BT1 電子回路
- RT タイミング回路

掃効率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08
油層からの原油の採取率を向上させるた
めに液体を圧入する二・三次採取におい

て、油層の総孔隙容積に対する圧入流体の接触した部分の容積比率。
RT 増進回収法

操業免許

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

BT1	免許 (licenses)
RT	認可規則
RT	認可手順

操作卓

<i>RT</i>	制御室
<i>RT</i>	電子装置
<i>RT</i>	表示装置

早期通報条約

USE cenna (原子力事故早期通報
条約)

曹長石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-29
ナトリウムアルミニウムケイ酸塩鉱物：
長石は陶器で釉薬として使用される。
1997年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 長石

巢

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1985-10-10
動物の卵が置かれ、孵化し、子供が飼育
される場所。
RT 生息地
RT 動物育種
RT 複製

槽 (電解)

USE 電解槽

[相關](#)

- NT1 クラマース・クローニッヒの関係式
- NT1 角相関
 - NT2 振動角相関
 - NT3 積分振動角相関
 - NT3 微分振動角相関
- NT1 電子相関
- RT 回帰分析
- RT 多変量解析
- RT 比較評価

相関エネルギー

USE 電子相関

相関関数

BT1	関数
<i>RT</i>	相関粒子模型
<i>RT</i>	炉雑音

相関粒子模型

*BT1 粒子模型
RT 相関関数
RT 多重発生

相互交換可能性

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-09-19
1つのエネルギー源、燃料または物質を
別なものに置換する能力。

RT	エネルギー源
RT	互換性
RT	材料
RT	資源保護
RT	代替物質

RT	燃料
RT	燃料代替

相互作用

素粒子と放射線に限定。
CONFIGURATION INTERACTION をも見よ
○

- NT1 基本相互作用
- NT2 強い相互作用
 - NT3 荷電交換相互作用
 - NT3 周辺衝突
- NT2 弱い相互作用
 - NT3 フェルミ相互作用
 - NT3 レプトン崩壊
- NT2 重力相互作用
- NT2 電磁相互作用
 - NT3 ウムクランプ過程
 - NT3 クーロン散乱
 - NT3 コンプトン効果
- NT3 光子・ハドロン相互作用
 - NT4 光子・バリオン相互作用
 - NT5 光子・ハイペロン相互作用
 - NT5 光子・核子相互作用
 - NT6 光子・中性子相互作用
 - NT6 光子・陽子相互作用
- NT4 光子・中間子相互作用
- NT3 光子・光子相互作用
- NT3 光生成
- NT4 プリマコフ効果
- NT3 電気生成

- NT1 交換相互作用
- NT1 残留相互作用
- NT1 終状態相互作用
- NT1 対相互作用
- NT1 電子対生成
- NT2 内部対生成
- NT1 配位混合
- NT1 有限範囲相互作用
- NT1 粒子相互作用

NT2	クォーク・クォーク相互作用
NT2	クォーク・グルオン相互作用
NT2	クォーク・ハドロン相互作用
NT2	クォーク・反クォーク相互作用
NT2	グルーオン・グルーオン相互作用
NT2	コヒーレント生成
NT2	ハドロン・ハドロン相互作用
NT3	バリオン・バリオン相互作用

- NT4 ハイペロン・ハイペロン相互作用
- NT4 核子・ハイペロン相互作用
- NT4 核子・核子相互作用
- NT5 中性子・中性子相互作用
- NT5 陽子・核子相互作用
- NT6 陽子・中性子相互作用
- NT6 陽子・陽子相互作用

NT4 核子・重陽子相互作用
NT5 陽子・重陽子相互作用
NT4 核子・反核子相互作用
NT5 中性子・反中性子相互作用
NT5 反陽子・中性子相互作用
NT5 陽子・反中性子相互作用
NT5 陽子・反陽子相互作用

NT3 中間子・バリオン相互作用
NT4 中間子・ハイペロン相互作用
NT5 バイオン・ハイペロン相互作用
NT5 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT4 中間子・核子相互作用

NT5 パイオン・核子相互作用
NT6 パイオン・中性子相互作用
 用
NT7 パイオンプラス・中性子相互作用
NT7 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT6 パイオン・陽子相互作用
NT7 パイオンプラス・陽子相互作用
NT7 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT5 k 中間子・核子相互作用
NT6 k 中間子・中性子相互作用
 用
NT7 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT7 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT7 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT6 k 中間子・陽子相互作用
NT7 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT7 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT7 k 中間子マイナス・陽子相互作用

NT3 中間子・中間子相互作用
NT4 パイオン・パイオン相互作用
NT4 パイオン・k 中間子相互作用
NT4 k 中間子・k 中間子相互作用
NT2 レプトン・ハドロン相互作用
NT3 レプトン・バリオン相互作用
NT4 レプトン・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・核子相互作用
 用

NT6 ニュートリノ・中性子相互作用

NT7 反中性微子・中性子相互作用

NT6 ニュートリノ・陽子相互作用

NT7 反中性微子・陽子相互作用

NT6 反中性微子・核子相互作用

- NT7 反中性微子・中性子相互作用
- NT7 反中性微子・陽子相互作用
- NT5 ミューオン・核子相互作用
- NT6 ミューオン・中性子相互作用
- NT6 ミューオン・陽子相互作用

NT5 レプトン・中性子相互作用
NT6 反レプトン・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT5 レプトン・陽子相互作用
NT6 反レプトン・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用

NT5 深非弾性散乱
NT5 電子・核子相互作用
NT6 電子・中性子相互作用
NT6 電子・陽子相互作用

NT3 レプトン・中間子相互作用
NT4 ニュートリノ・中間子相互作用
NT4 ミューオン・中間子相互作用
NT4 電子・中間子相互作用
NT5 電子・ π 中間子相互作用
NT2 レプトン・レプトン相互作用
NT3 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT3 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・電子相互作用
NT4 反中性微子・電子相互作用
NT3 ミューオン・ミューオン相互作用
NT3 電子・ミュー中間子相互作用
NT3 電子・電子相互作用
NT3 電子・陽電子相互作用
NT3 陽電子・陽電子相互作用
NT2 荷電カレント相互作用
NT2 壊滅
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・レプトン相互作用
NT3 光子・ニュートリノ相互作用
NT3 光子・ミュー中間子相互作用
NT3 光子・電子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 中性カレント相互作用
NT2 電気生成
NT2 電子・クォーク相互作用
NT2 排他的な相互作用
NT3 準排他的な相互作用
NT2 非干渉性生産
NT2 包括的相互作用
NT3 準包括的な相互作用
RT ウルフエンシュタインパラメータ
RT カップリング
RT しきいエネルギー
RT ビーム明度
RT ポメランチュクの定理
RT ローレンツ力
RT 横運動量
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核分子
RT 散乱
RT 衝突
RT 衝突ビーム
RT 選択規則
RT 相互作用範囲
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 崩壊
RT 有効測定範囲理論
RT a b c 効果

相互作用ボソン模型

***BT1** 殻模型
RT ボソン
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボソン展開
RT 核構造

相互作用範囲

UF 遠距離相互作用
UF 短距離相互作用
BT1 距離
RT 相互作用

相互転座

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

相手方当事者

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1976-07-07
1997 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 訴訟参加人
SEE 利益集団

相乗り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
SEE カーシェアリング
SEE 貨物車シェアリング

相乗作用

RT 生化学
RT 生物学的効果

相対吸収模型

***BT1** 粒子模型

相対性理論

NT1 一般相対性理論
NT1 特殊相対性理論
RT ミンコフスキー空間
RT レッジ微積分学
RT 計量
RT 光円錐
RT 時空
RT 相対論の範囲

相対論的ビーム入射

BT1 ビーム入射

相対論的プラズマ

BT1 プラズマ

相対論的重イオンコライダー（ブルックヘブン国立研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE ブルックヘブン国立研究所 r h i c（相対論的重イオンコライダー）

相対論的重力波

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT 重力相互作用
RT 重力波探知器
RT 重力放射

相対論の範囲

BT1 エネルギー領域
RT 相対性理論

相転移

UF 転移（transformations）（相）
UF 転移（transitions）（相）
NT1 解凍
NT1 結晶・相変移
NT1 結晶化
NT1 固化
NT1 蒸発
NT2 フラッシング
NT2 昇華

NT2 真空蒸着
NT1 秩序・無秩序変態
NT1 凍結
NT1 沸騰

NT2 サブクール沸騰
NT2 プール沸騰
NT2 核沸騰
NT3 核沸騰限界
NT2 遷移沸騰
NT2 膜沸騰

NT1 融解
NT2 真空溶解
NT2 帯域融解
NT2 電子ビーム溶解
RT ウィドマンステッテン組織
RT ガラス
RT ギニエ・プレストン帯
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ミクロ構造
RT 位相研究
RT 共晶
RT 共析晶
RT 形状記憶効果
RT 三重点
RT 晶癖面
RT 状態図
RT 遷移温度
RT 相転移材料
RT 超臨界状態
RT 転移熱
RT 同素
RT 熱分析
RT 分岐
RT 臨界温度
RT 露点

相転移材料

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-07-05
固体から液体へ、蓄熱のために最適な温度で、相転移を起こす材料。

BT1 材料
RT 共晶
RT 潜熱蓄熱
RT 相転移
RT 転移熱
RT 融解熱

相反作用の定理

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
UF $1/v$ 法
RT 断面積

相利作用

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
USE 共生

相律

RT 状態図

窓

BT1 開放
NT1 雨戸
RT カーテン
RT シャッター
RT ビーズウォール
RT 加熱ミラー
RT 建物
RT 採光
RT 三層ガラス板
RT 遮熱中間膜
RT 窓枠

- RT 天窓
- RT 風防材料
- RT 複層ガラス

窓枠

- INIS: 2004-11-03; ETDE: 2004-10-29
- RT 建物
- RT 窓

総懸濁微粒子

- INIS: 1992-07-20; ETDE: 1981-05-18
- UF t s p (総懸濁微粒子)
- *BT1 微粒
- RT エアロゾル
- RT 大気汚染
- RT 分散

総合コミュニティエネルギーシステム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
- USE i c e s プログラム

総合建築技術

- 2010-10-29
- 例えば地域暖房、エアコン、換気、温水、照明システム、警報システムなど建物が機能的で快適なサービスを提供するシステム全体。すべての建物システムの操作および相互作用が一緒に議論されている場合に限定使用し、それ以外の場合、関与している特定のシステムにインデックスする。
- RT エネルギー制御システム
- RT エレベーター
- RT 温水暖房
- RT 温度制御
- RT 換気
- RT 空気浄化
- RT 空調
- RT 警報システム
- RT 室内暖房
- RT 照明装置

総和則

- BT1 方程式
- RT 量子力学

草

- 1991 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE イネ科

藻類

- 1997-06-19
- BT1 植物
- NT1 アオサ属
- NT1 褐色植物
- NT2 コンブ属
- NT2 ヒバマタ属
- NT2 珪藻
- NT1 赤藻
- NT2 アマノリ属
- NT1 単細胞藻
- NT2 クラミドモナス属
- NT2 クロレラ属
- NT2 セネデスス属
- NT2 ミドリムシ属
- NT1 地衣類
- NT1 緑藻植物門
- NT2 カサノリ属
- NT2 クラミドモナス属
- NT2 クロレラ属
- NT2 セネデスス属

- NT2 フラスコモ属
- RT フィコビリソーム
- RT 除藻剤
- RT 植物プランクトン
- RT 水生生物
- RT 生物学的汚損
- RT 富栄養化

装荷

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-08-08
- 1997 年 6 月まで、MATERIALS HANDLING がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 マテリアルハンドリング
- RT 取り出し

装荷装置 (核分裂炉)

- 1993-11-09
- USE 原子炉燃料装荷装置

装荷率

- INIS: 2000-05-02; ETDE: 1978-07-05
- RT 化学反応器

装荷 (核分裂炉)

- 1982-11-29
- USE 原子炉燃料装荷

装荷 (核分裂炉)

- 1982-11-29
- USE 原子炉燃料装荷

装荷 (核融合炉)

- INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
- USE 熱核融合炉燃料装荷

装甲

- INIS: 1999-02-23; ETDE: 1976-09-28
- RT 銃
- RT 発射体

装置 (devices)

- 1982-12-06
- USE 装置 (equipment)

装置 (EQUIPMENT)

- 1995-02-27
- 下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。
- UF 器械
- UF 装置 (devices)
- NT1 サンプラ
- NT2 エアサンブラー
- NT1 スクレーパー
- NT1 せん孔設備
- NT2 ドリル
- NT3 ジェットドリル
- NT3 スパークドリル
- NT3 回転ドリル
- NT4 ターボドリル
- NT3 打撃式ドリル
- NT3 地下ペネトレーター
- NT2 ドリルパイプ
- NT2 ドリルビット
- NT2 掘さく装置
- NT2 噴出防止装置
- NT1 トンネル掘削機
- NT1 ポンプ
- NT2 ロッドポンプ
- NT2 遠心ポンプ
- NT2 真空ポンプ
- NT3 クライオポンプ
- NT3 スパッタイオンポンプ
- NT3 ターボ分子ポンプ

- NT2 水ポンプ
- NT3 太陽熱駆動水ポンプ
- NT2 電磁ポンプ
- NT2 風力ポンプ
- NT1 マテリアルハンドリング装置
- NT2 ウィンチ
- NT2 グラブ
- NT2 シュレッダー
- NT2 ホイスト
- NT2 ミキサー
- NT2 運搬装置
- NT3 コンベア
- NT4 チェーンコンベヤー
- NT4 ベルトコンベア
- NT3 ローダ
- NT4 カッターローダ
- NT5 ドラムカッター
- NT5 ホーベル
- NT5 頭出しマシン
- NT5 連続採炭機
- NT3 鉱車
- NT2 遠隔操作装置
- NT3 クレーン
- NT3 マニピュレータ
- NT2 土工機械
- NT3 ドラグライン
- NT3 バケットホイール掘削機
- NT1 ロボット
- NT1 圧縮空気電力貯蔵設備
- NT1 井戸ケーシング
- NT1 遠隔監視装置
- NT1 汚染制御装置
- NT2 アフターバーナー
- NT2 エアフィルタ
- NT2 ガス洗浄機
- NT3 乾式スクラバ
- NT3 湿式スクラバ
- NT4 ベンチュリースクラバ
- NT2 スキマー
- NT2 バッグハウス
- NT2 堰付き油回収システム
- NT2 回転ディスク除去方式
- NT2 触媒コンバーター
- NT2 石油保留ブーム
- NT2 電気集じん器
- NT2 排気再循環システム
- NT2 防音造粒機
- NT2 p c v (クランク室換気) 装置
- NT1 器具
- NT2 オーブン
- NT3 電子レンジ
- NT2 ガス器具
- NT2 ストーブ
- NT2 まき燃焼器具
- NT3 薪炉
- NT2 温水器
- NT3 太陽熱温水器
- NT4 パッシブ太陽熱温水器
- NT5 熱ダイオード太陽電池パネ
- NT2 室内暖房具
- NT3 対流放熱器
- NT2 水冷装置
- NT2 石炭燃焼器具
- NT2 電気器具
- NT3 衣服乾燥機
- NT3 衣服洗濯機
- NT3 食器洗浄機
- NT3 電子レンジ
- NT2 冷凍庫

NT1 機械類
NT2 ターボ機械
NT3 タービン
NT4 ガスタービン
NT5 石炭燃焼ガスタービン
NT4 ロータリセパレータタービン
NT4 蒸気タービン
NT4 水力タービン
NT5 ポンプタービン
NT4 半径方向流出反応タービン
NT4 半径流タービン
NT4 風力タービン
NT5 渦増幅型風力タービン
NT5 拡散増幅型風力タービン
NT5 垂直軸風力タービン
NT6 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT6 トルネード型垂直軸風力タービン
NT5 水平軸風力タービン
NT3 タービン発電機
NT3 ターボジェットエンジン
NT3 ターボドリル
NT3 ターボファンエンジン
NT3 ターボ過給機
NT2 巻き上げ機
NT2 微粉機
NT2 冷蔵機械
NT1 軍用設備
NT1 携帯型機器
NT1 光学機器
NT2 光電子素子
NT1 坑井検層設備
NT1 鉱山設備
NT2 バケットホイール掘削機
NT2 ルーフボルト
NT2 石炭切削機
NT3 カッターローダ
NT4 ドラムカッター
NT4 ホーベル
NT4 頭出しマシン
NT4 連続採炭機
NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
NT1 磁石
NT2 ウィグラー磁石
NT2 キッカー電磁石
NT2 セブタム電磁石
NT2 ビーム曲磁石
NT2 ビーム焦点磁石
NT2 永久磁石
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT1 実験室設備
NT2 グローブボックス
NT2 ホットセル
NT2 マニピュレータ
NT2 換気フード
NT2 真空ポンプ
NT3 クライオポンプ
NT3 スパッタイオンポンプ
NT3 ターボ分子ポンプ
NT2 dna シークエンサ
NT1 収穫設備
NT1 臭気分散
NT1 蒸留設備
NT2 レトルト
NT1 制御装置
NT2 サーボ機構
NT2 サーモスタット
NT3 クライオスタット

NT2 圧力調整器
NT2 空気調節器
NT2 恒湿器
NT2 純流体制御装置
NT2 速度調整器
NT2 電気制御器
NT2 油圧制御装置
NT2 流量調整弁
NT3 バッフル
NT3 弁
NT4 水道蛇口
NT4 逃がし弁
NT1 太陽熱設備
NT2 ヘリオスタット
NT3 太陽光追尾システム
NT2 光起電力供給
NT2 選択放射材料
NT2 全天日射計
NT2 太陽光シミュレーター
NT2 太陽光吸収装置
NT2 太陽光集光器
NT3 カセグレン式集光器
NT3 合成放物線集光器
NT3 太陽熱反射鏡
NT4 フレネル反射鏡
NT4 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT4 放物面反射鏡
NT5 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT5 放物型円板太陽熱反射鏡
NT3 発光型集光器
NT2 太陽電池
NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT3 カスケード太陽電池
NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
NT3 ショットキー障壁太陽電池
NT3 シリコンアルセニド太陽電池
NT3 シリコン太陽電池
NT4 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT3 セレン化インジウム太陽電池
NT3 セレン化カドミウム太陽電池
NT3 セレン太陽電池
NT3 テルル化カドミウム太陽電池
NT3 バックコンタクト方式太陽電池
NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
NT3 リン化インジウム太陽電池
NT3 リン化ガリウム太陽電池
NT3 リン化亜鉛太陽電池
NT3 酸化銅太陽電池
NT3 集光型太陽電池
NT3 銅セレン化物太陽電池
NT3 有機太陽電池
NT3 硫化カドミウム太陽電池
NT3 硫化亜鉛太陽電池
NT3 硫化銅太陽電池
NT3 mi 太陽電池
NT3 mis (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT3 mos 太陽電池
NT3 ms 太陽電池
NT3 pis 太陽電池
NT3 ps (高分子半導体) 太陽電池
NT2 太陽電池アレイ
NT3 太陽光追尾システム
NT2 太陽電池充電器
NT2 太陽熱温水器

NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱乾燥機
NT2 太陽熱駆動水ポンプ
NT2 太陽熱収集器
NT3 ソーラーボンド
NT4 ルーフボンド
NT3 空気式太陽熱集熱器
NT3 集光型太陽熱集熱器
NT4 スラット型太陽熱集熱器
NT4 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT4 固定鏡型太陽熱集熱器
NT4 放物型太陽熱集熱器
NT5 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT5 放物型円板太陽熱集熱器
NT4 vトラフ型太陽熱集熱器
NT3 真空型太陽熱集熱器
NT4 真空管式太陽熱集熱器
NT3 太陽光追尾システム
NT3 複合コレクタ
NT3 平板型太陽熱集熱器
NT4 細流タイプコレクタ
NT3 膨張式コレクタ
NT3 無釉太陽熱集熱器
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクトゲインシステム
NT4 ドラムウォール
NT4 トロン壁
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフボンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 太陽熱蓄熱器
NT2 太陽熱調理器具
NT2 太陽熱窯
NT2 太陽熱冷房システム
NT3 パッシブ太陽熱冷房システム
NT4 ドラムウォール
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフボンド
NT3 太陽熱空調機
NT4 太陽熱利用ヒートポンプ
NT3 太陽熱冷凍機
NT2 太陽炉
NT2 天日蒸留器
NT2 日射計
NT1 締固め機
NT1 電気設備
NT2 アンテナ
NT3 レクテナ
NT3 電波望遠鏡
NT2 インバータ
NT2 コンデンサー
NT2 スイッチ
NT3 クライオトロン
NT3 プラズマスイッチ
NT3 半導体スイッチ
NT2 回路遮断器
NT2 継電器
NT2 終端接続箱
NT2 充電器
NT3 太陽電池充電器
NT2 整流器
NT3 整流管
NT4 イグナイトロン
NT3 半導体整流器
NT2 直流・直流コンバータ

NT2 抵抗器
NT3 フォトレジスター
NT3 半導体低抗体
NT2 電機子
NT2 電気コイル
NT3 ソレノイド
NT3 マグネットコイル
NT4 パルス磁石コイル
NT3 ログスキーコイル
NT3 超伝導コイル
NT2 電気器具
NT3 衣服乾燥機
NT3 衣服洗濯機
NT3 食器洗浄機
NT3 電子レンジ
NT2 電気接点
NT2 電気絶縁体
NT2 電気測定器
NT3 検電器
NT3 検流計
NT3 電圧計
NT3 電位計
NT3 電位差計
NT3 電流計
NT3 電力計
NT2 電橋
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT2 電動機
NT3 超伝導モーター
NT2 電流リミッター
NT2 導体装置
NT3 コネクター
NT3 電気ケーブル
NT4 ガス絶縁式ケーブル
NT4 極低温ケーブル
NT4 超伝導ケーブル
NT4 同軸ケーブル
NT4 無機物絶縁ケーブル
NT4 o f（オイル充填）ケーブル
NT3 電気導火線
NT2 発電機
NT3 タービン発電機
NT3 フラックスポンプ
NT3 回転ジェネレータ
NT4 超伝導ジェネレータ
NT3 交流発電機
NT3 水流発電機
NT3 単極発電機
NT3 誘導発電機
NT2 避雷器
NT2 分路リアクトル
NT2 変圧器
NT3 ガス絶縁式変圧器
NT1 電子装置
NT2 アナログ・デジタル変換器
NT2 オシログラフ
NT2 スケラー
NT2 デジタル・アナログ変換器
NT2 パルスコンバータ
NT3 時間・デジタル変換器
NT3 時間・波高変換器
NT3 電流周波数変換器
NT2 パルス積分器
NT2 パルス分析器
NT3 マルチ・チャネル分析器
NT2 マイクロ波装置
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 マイクロ波乾燥機
NT3 マイクロ波増幅器

NT4 メーザー
NT3 マイクロ波電子管
NT4 クライストロン
NT4 マグネトロン
NT4 レーザトロン
NT4 後進波管
NT4 進行波管
NT3 s q u i d 装置
NT2 音声合成
NT2 関数発生器
NT3 パルス発生器
NT4 高電圧パルスジェネレータ
NT5 マルクスジェネレータ
NT2 共振器
NT3 スプリットリング共振器
NT3 空洞共振器
NT4 超伝導空洞共鳴器
NT2 計数率計
NT3 線形率計
NT3 対数量率計
NT2 光電子素子
NT2 振動子
NT3 トランジスタ発信器
NT3 パラメトリック発振器
NT3 ブロッキング発振器
NT2 増幅器
NT3 トランジスタ増幅器
NT3 パラメトリック増幅
NT3 パルス増幅器
NT3 プリアンプ
NT3 マイクロ波増幅器
NT4 メーザー
NT3 ロックインアンプ
NT3 演算増幅器
NT3 交流増幅器
NT3 高周波アンプ
NT3 磁気増幅器
NT3 直流増幅器
NT3 電力増幅器
NT3 誘電体増幅器
NT2 伝送制御装置
NT2 電源
NT3 マルクスジェネレータ
NT3 宇宙船電源
NT3 光起電力供給
NT3 電波設備電源
NT3 無停電電源装置
NT2 無線装置
NT3 イオンゾンデ
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 電波望遠鏡
NT1 道具
NT2 ドリルビット
NT2 工作機械
NT3 フライス盤
NT3 研削盤
NT3 旋盤
NT2 切削工具
NT1 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 熱回収設備
NT1 農場設備
NT1 風洞
NT1 分離設備
NT2 慣性分離器
NT3 粉体分離器
NT2 蒸気分離器
NT3 気水分離器
NT2 抽出装置
NT3 ボドビルニアク接触器
NT3 ミキサーセトラ

NT3 ミスト分離器
NT3 抽出塔
NT2 同位体分離装置
NT1 油圧機器
NT2 油圧制御装置
NT1 油田生産設備
NT2 坑井回復設備
NT2 坑井注入設備
NT2 坑口装置
NT1 容量内蔵エネルギー貯蔵設備
NT1 溶解槽
NT1 粒度クラシファイア
NT1 x 線装置
NT2 x 線管
RT オフィス家具
RT ワラント
RT 人間工学
RT 設備インタフェース

走行時間加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE トランジットタイム加熱

走査トンネル顕微鏡法

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い金属先端と表面との間の電位差が適用され、それらの間のギャップを横断する電子トンネル。
UF s t m（走査トンネル顕微鏡法）
BT1 顕微鏡法
RT 原子間力顕微鏡

走査光学顕微鏡検査法

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1983-03-23
半導体中の深いエネルギー準位の光学的または電気的特性の空間マッピングの手段。
UF s l m（走査光学顕微鏡検査法）
*BT1 光学顕微鏡法
RT フォトルミネセンス
RT 光電流
RT 反射率

走査測定プロジェクター

UF フランケンシュタイン
UF プロジェクター（走査）
UF s m p 装置
*BT1 デジタイザー

走査超音波顕微鏡法

INIS: 1993-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE 超音波顕微鏡

走査電子顕微鏡

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-11-23
1983 年1 月まで、ELECTRON MICROSCOPY およびELECTRON SCANNING がこの概念を表現するために使用された。
UF 電子ビーム誘導電流
UF s e m（顕微鏡法）
UF e b i c（電子線誘起電流）
*BT1 電子顕微鏡法

走査（電子）

USE 電子走査

走査（燃料）

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE 燃料走査

走査（放射性同位体）

USE 放射性同位体走査

送り出し

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-05

- RT マテリアルハンドリング
- RT 協定
- RT 契約
- RT 輸送
- RT 郵便サービス

送電

発生源または供給源から、システムの他の主要部分に、あるいは他の公益事業システムに、一括して電気エネルギーを送電する行為またはプロセス。

- SF エネルギー伝送
- SF エネルギー輸送
- SF 伝送（エネルギー）
- SF 輸送（エネルギー）
- NT1 マイクロ波送電
- NT1 レーザー光送電
- NT1 架空送電
- NT1 地中送電
- RT ガス絶縁式ケーブル
- RT ガス絶縁式変圧器
- RT ハイブリッドシステム
- RT 結合型電力系
- RT 出力分配システム
- RT 送電線
- RT 電力
- RT 電力供給停止
- RT 電力系統
- RT 電力継電衛星
- RT 電力損失
- RT 電力融通
- RT 分路リアクトル
- RT 変電所
- RT 力率
- RT o f（オイル充填）ケーブル
- RT v a r 制御システム

送電線

1997-06-17

- UF 伝送線
- UF 配電ロス
- RT ガス絶縁式ケーブル
- RT 送電
- RT 通行権
- RT 電気ケーブル
- RT 電流リミッター
- RT 電力
- RT 電力系統
- RT 分路リアクトル
- RT 変電所
- RT o f（オイル充填）ケーブル

送電線鉄塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05

USE 送電塔

送電塔

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1976-08-04

- UF 送電線鉄塔
- SF 塔
- BT1 機械的構造
- RT 架空送電

送風機

- UF 扇風機
- RT ペローズ

- RT ポンプ
- RT 圧縮機
- RT 過給機
- RT 原子炉冷却系
- RT 自動車付属品
- RT 天井扇風機

霜

1984-04-04

- BT1 氷
- RT 結晶化
- RT 固化
- RT 除霜
- RT 天気

騒音公害

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

抗議すべきもしくは有害レベルの騒音。

- BT1 汚染
- RT 雑音
- RT 雑音量計
- RT 騒音公害制御
- RT 騒音公害低減

騒音公害制御

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

発生源によってもたらされた後の騒音の低減。

- *BT1 汚染制御
- RT 汚染制御装置
- RT 雑音
- RT 騒音公害
- RT 騒音公害低減

騒音公害低減

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

発生源における騒音の低減。

- BT1 汚染防止
- RT 雑音
- RT 騒音公害
- RT 騒音公害制御

像

- UF オートラジオグラフ
- UF フोटোগラフ
- UF ラジオグラフ
- RT イメージ管
- RT シンチスキャニング
- RT パターン認識
- RT ビデオテーブ
- RT 画像処理
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム
- RT 表示装置
- RT 放射性同位体スキャナ

増加

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

USE 増強

増感剤

- BT1 試薬

増強

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-18

増加する、数が増える、より大きくなる、より激しく、例えば伝熱の増大。

- UF 増加
- RT 最小化
- RT 最適化
- RT 収縮
- RT 成長

- RT 膨張

増強管（映像）

USE 映像増強管

増殖

燃料の増殖に限定。ANIMAL BREEDING と PLANT BREEDING をも見よ。

- BT1 核燃料転換
- RT トリチウム回収
- RT 加速器増殖炉
- RT 消滅処理
- RT 増殖ブランケット
- RT 増殖ペレット
- RT 増殖率

増殖ブランケット

- UF ブランケット（増殖）
- BT1 原子炉構成要素
- RT トリチウム回収
- RT フリーベ
- RT ロータス施設
- RT 親物質
- RT 増殖
- RT 増殖ペレット
- RT 増殖炉
- RT 熱核装置

増殖ペレット

ETDE: 1976-08-24

- BT1 ペレット
- RT ペレット化
- RT 増殖
- RT 増殖ブランケット
- RT 増殖炉
- RT 熱核融合炉

増殖率

- *BT1 転換率
- RT 増殖

増殖炉

- BT1 原子炉
- NT1 軽水冷却増殖型炉
- NT1 f b r 型炉
- NT2 カルバッカム p f b r 炉
- NT2 ゼブラ炉
- NT2 a i p f r 炉
- NT2 g c f r（ガス冷却高速増殖）型炉
- NT3 g c f r（ガス冷却高速増殖）炉
- NT2 l m f b r（液体金属冷却高速増殖）型炉
- NT3 エンリコ・フェルミー 1 号炉
- NT3 カルバッカム l m f b r 炉
- NT3 クリンチリバー高速増殖炉
- NT3 シニアー 2 号炉
- NT3 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
- NT3 ビーナス炉
- NT3 フェニックス炉
- NT3 ペロヤルスクー 3 号炉
- NT3 ペロヤルスクー 4 号炉
- NT3 もんじゅ
- NT3 ラプソディー炉
- NT3 常陽炉
- NT3 b n - 1 6 0 0 炉
- NT3 b n - 3 5 0 炉
- NT3 b n - 1 2 0 0 炉

NT3	b o r - 6 0（ウリヤノフスク）炉
NT3	c d f r（商用実証高速）炉
NT3	d f r（ドーンレイ高速）炉
NT3	e b r - 1号炉
NT3	e b r - 2号炉
NT3	p f r（高速増殖原型）炉
NT3	p l b r炉
NT3	s b r - 1号炉
NT3	s b r - 2号炉
NT3	s b r - 5号炉
NT3	s n r（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2	p e c ブラシモン炉
<i>RT</i>	加速器増殖炉
<i>RT</i>	増殖ブランケット
<i>RT</i>	増殖ペレット
<i>RT</i>	z p r - 9号炉（a n l）

増殖（細胞）

<i>INIS:</i>	1978-04-21; <i>ETDE:</i> 2002-04-26
<i>USE</i>	細胞増殖

増進回収法

<i>INIS:</i>	1991-10-22; <i>ETDE:</i> 1976-02-19
<i>UF</i>	三次回収
<i>UF</i>	二次回収
<i>UF</i>	s o l f r a cプロセス
<i>SF</i>	回収
<i>SF</i>	e o r（増進回収法）
NT1	サーマルリカバリー
NT1	微生物利用 e o r（石油増進回収法）
<i>RT</i>	アンディゼーション
<i>RT</i>	アルカリ攻法
<i>RT</i>	マイクロエマルジョン攻法
<i>RT</i>	傾斜掘り
<i>RT</i>	後押し液
<i>RT</i>	坑井刺激法
<i>RT</i>	混和性フェーズ置換え
<i>RT</i>	掃効率
<i>RT</i>	二酸化炭素噴射
<i>RT</i>	爆破刺激
<i>RT</i>	流体圧入プロセス
<i>RT</i>	流体圧入法

増成原理

<i>UF</i>	構成原理
<i>RT</i>	原子
<i>RT</i>	電子構造

増熱水性ガス

<i>2000-04-12</i>	気化した炭化水素油に豊富に含む水性ガス。
<i>*BT1</i>	中熱量ガス
<i>RT</i>	水性ガス

増倍管

<i>USE</i>	電子増倍管

増倍率

<i>BT1</i>	無次元数
<i>RT</i>	核分裂中性子
<i>RT</i>	共鳴を逃れる確率
<i>RT</i>	高速中性子核分裂係数
<i>RT</i>	熱中性子核分裂要素
<i>RT</i>	熱中性子利用
<i>RT</i>	不利計数
<i>RT</i>	臨界

増幅

<i>INIS:</i>	1985-12-10; <i>ETDE:</i> 1981-08-04
NT1	利得
<i>RT</i>	振幅
<i>RT</i>	増幅器
<i>RT</i>	流体装置

増幅器

<i>1999-07-05</i>	<i>*BT1</i> 電子装置
NT1	トランジスター増幅器
NT1	パラメトリック増幅
NT1	パルス増幅器
NT1	プリアンプ
NT1	マイクロ波増幅器
NT2	メーザー
NT1	ロックインアンプ
NT1	演算増幅器
NT1	交流増幅器
NT1	高周波アンプ
NT1	磁気増幅器
NT1	直流増幅器
NT1	電力増幅器
NT1	誘電体増幅器
<i>RT</i>	増幅
<i>RT</i>	電子回路
<i>RT</i>	利得

増幅器ビーム電流

<i>1 ～ 1 0 0 0</i>	アンペア。
<i>*BT1</i>	ビーム電流

増分費用価格決定法

<i>INIS:</i>	2000-04-12; <i>ETDE:</i> 1978-12-11
従来の資源から先細りの流れに代わる新しい魅力的な供給費用に基づく価格。	
<i>BT1</i>	価格
<i>RT</i>	限界費用価格決定法

造影剤

<i>1996-10-23</i>	<i>UF</i> ダイオドラスト
<i>UF</i>	ヨードピラセツト
NT1	イオパミドール
NT1	イオヘキソール
NT1	トロトラスト
NT1	ヒップラン
NT1	メトリザミド
NT1	リビオドール
<i>RT</i>	核磁気共鳴
<i>RT</i>	生物医学ラジオグラフィー

造血

<i>USE</i>	血球新生

造血機能

<i>BT1</i>	体
NT1	骨髓
<i>RT</i>	血球新生
<i>RT</i>	赤血球生成

造血薬

<i>INIS:</i>	1993-08-26; <i>ETDE:</i> 1981-04-20
<i>*BT1</i>	血液系作用薬
NT1	ビタミン b 1 2
NT1	内因子
NT1	葉酸
<i>RT</i>	血液凝固薬
<i>RT</i>	血栓溶解薬
<i>RT</i>	抗凝固薬
<i>RT</i>	代用血液

造山運動

特に、地球の地殻の折り畳みによって形造られる造山プロセス。	
<i>RT</i>	岩石
<i>RT</i>	岩石生成
<i>RT</i>	起源
<i>RT</i>	山

造粒

<i>2006-02-08</i>	固体物質からの粒状構造の粒子を製造するプロセス。
<i>BT1</i>	製作
<i>RT</i>	凝集

造林

<i>INIS:</i>	1992-03-27; <i>ETDE:</i> 1988-01-15
<i>BT1</i>	林業
<i>RT</i>	バイオマス栽培場
<i>RT</i>	樹木
<i>RT</i>	収穫
<i>RT</i>	植物育種
<i>RT</i>	農業

促進剤

NT1	発がんプロモーター
<i>RT</i>	触媒

即時放射効果

<i>USE</i>	初期放射効果

即発ガンマ線

<i>UF</i>	p i g e（陽子誘起ガンマ発光）分析
<i>*BT1</i>	ガンマ線
<i>RT</i>	核反応
<i>RT</i>	光子

即発中性子

<i>*BT1</i>	核分裂中性子
<i>RT</i>	ワット分裂スペクトル
<i>RT</i>	核分裂スペクトル

即発電子

<i>*BT1</i>	電子

即発陽子

<i>*BT1</i>	陽子

息

<i>RT</i>	吸入
<i>RT</i>	空気
<i>RT</i>	呼吸
<i>RT</i>	呼吸
<i>RT</i>	呼吸マスク
<i>RT</i>	呼吸器系
<i>RT</i>	呼吸（器）系疾患

束ピン止

<i>USE</i>	磁束

束芯アーク溶接

<i>ETDE:</i>	2002-06-13
<i>USE</i>	アーク溶接

束統合

<i>RT</i>	中性子拡散方程式
<i>RT</i>	中性子束

束縛状態

<i>RT</i>	インパルス近似
<i>RT</i>	エネルギー準位
<i>RT</i>	エフィモフ効果

RT カップリング
RT クォーコニウム
RT グルーボール
RT ケーオニウム
RT チャーモニウム
RT トップonium
RT パイオニウム
RT パイミュー原子
RT パイ中間子 k 中間子原子
RT 準束縛状態

束表面

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE 磁気面

束保存トカマク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE トカマク型装置

束密度

対象となる束に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、MAGNETIC FLUX や NEUTRON FLUX。
UF 中性子束密度
UF 密度 (束)
NT1 放射束密度
RT ポインティング定理
RT 磁束
RT 放射線束

束 (宇宙線)

USE 宇宙線流束

束 (磁)

USE 磁束

束 (中性子)

USE 中性子束

束 (燃料要素)

USE 燃料要素クラスタ

束 (放射線)

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
USE 放射線束

束 (冶金)

USE 冶金フラックス

測深

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1978-07-06
大洋深度の測定、および海洋底の地形学を図表化。
RT 海
RT 海洋学
RT 地球物理学

測地学

RT 数学

測地線

2 点間の距離が極値に到達する線。
RT 数学的空間

測地測量

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1978-07-05
基本的な地点の正確な位置把握のために使用される広大な地域での測量。
*BT1 物理探査
RT 地震
RT 地盤隆起

測定器

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

UF 器具 (測定)
SF 張力計
NT1 イオン移動度スペクトル検出器
NT1 ウェイト・インジケータ
NT2 天秤
NT3 微量てんびん
NT1 スペクトロメータ
NT2 アルファ線スペクトロメータ
NT2 ガンマ線スペクトロメータ
NT3 コンプトン分光計
NT3 メスバウアー分光計
NT3 電子対スペクトロメータ
NT2 フーリエ変換分光器
NT2 ベータ線スペクトロメータ
NT2 宇宙線分光計
NT2 核分裂片分光計
NT2 光学分光計
NT2 紫外分光計
NT2 磁気分析器
NT3 磁界レンズ分光計
NT3 並列磁気分光器
NT2 質量分析計
NT3 スパーク質量分析計
NT3 定常質量分析計
NT3 動的質量分析計
NT4 エネルギー収支質量分析計
NT4 飛行時間型質量分析計
NT2 重イオン分光計
NT2 静電スペクトロメータ
NT2 赤外分光計
NT3 光音響分光計
NT2 損失質量分析器
NT2 多粒子分光計
NT2 中性子スペクトロメータ
NT3 ボナー球分光計
NT2 中性粒子分析器
NT2 電子スペクトロメータ
NT2 飛行時間スペクトロメータ
NT3 飛行時間型質量分析計
NT2 陽子分光計
NT2 e p r 分光計
NT2 n m r 分光計
NT2 x 線分光計
NT1 ひずみ計
NT1 ポテンションスタット
NT1 ボロシメータ
NT1 ボロメータ
NT1 メータ
NT2 カーボンメータ
NT2 ガス量計
NT2 クリノメータ (傾角計、傾斜計)
NT2 トリチウムメータ
NT2 ヒートメータ
NT2 酸素メータ
NT2 水素メータ
NT2 電力計
NT2 反応度計
NT2 放射能メータ
NT2 流量計
NT3 ブラズマイーター
NT2 硫黄メータ
NT1 モニター
NT2 ビームモニター
NT3 ビームスキャナ
NT3 ファラデーカップ

NT3 電磁誘導センサ
NT2 水質汚染モニター
NT2 大気汚染モニター
NT3 凝縮粒子計数器
NT2 破損燃料モニター
NT2 放射線モニター
NT3 サーベイモニター
NT3 液体汚染モニター
NT3 照射線量率計
NT3 中性子監視
NT3 表面汚染モニター
NT1 リオメータ
NT1 レベル指示器
NT1 レンジファインダー
NT2 ソナー
NT2 レーダー
NT3 音波レーダー
NT3 光レーダー
NT1 圧力計
NT2 気圧計
NT2 真空計
NT3 クヌーセンゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT3 電離ゲージ
NT4 フィリップス真空計
NT4 ベアード・アルバート真空計
NT4 放射線真空計
NT2 熱線ゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT1 温度計
NT2 雑音温度計
NT2 地質温度計
NT1 加速度計
NT1 火災検知器
NT2 放射線煙感知器
NT1 回折計
NT2 ガンマ線回折計
NT2 中性子回折計
NT2 x 線回折計
NT1 核反応分析器
NT1 角度計
NT1 干渉計
NT2 ファブリー・ペロー干渉計
NT2 マイケルソン干渉計
NT2 マッハ・ツェンダー干渉計
NT1 蛍光計
NT1 光度計
NT2 濃度計
NT1 厚さ計
NT1 高温計
NT2 光高温計
NT1 高度計
NT1 雑音量計
NT1 時間間隔分析器
NT2 クロノトロン
NT1 磁気天秤
NT1 磁束計
NT2 s q u i d 装置
NT1 磁力計
NT2 可動コイル磁力計
NT2 試料振動型磁力計
NT2 磁束磁力計
NT2 陽子歳差磁力計
NT1 臭気計
NT1 浸漏計
NT1 水中音速計
NT1 水分計
NT1 線量計
NT2 アルベド・中性子線量計
NT2 エキソ電子線量計

NT2 コンデンサー電離箱
NT2 バブル線量計
NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
NT2 ルミネッセンス線量計
NT3 熱ルミネッセンス線量計
NT3 r p l (蛍光) 線量計
NT2 化学線量計
NT3 高分子ゲル線量計
NT2 写真フィルム線量計
NT2 生物学的線量計
NT2 熱量計式線量計
NT2 比色線量計
NT2 補外電離箱
NT2 r i t a c 線量計
NT2 r i t a d 線量計
NT1 全天日射計
NT1 多スペクトル走査装置
NT1 地震計
NT1 地震検出器
NT1 中性子放射化分析器
NT1 超遠距離地震検出装置
NT1 沈降計
NT1 電気測定器
NT2 検電器
NT2 検流計
NT2 電圧計
NT2 電位計
NT2 電位差計
NT2 電流計
NT2 電力計
NT1 動力計
NT1 日射計
NT1 熱電対
NT1 熱量計
NT1 燃料ゲージ
NT1 粘度計
NT1 風速計
NT2 レーザードップラー風力計
NT2 熱線風速計
NT1 分光光度計
NT1 偏光解析装置
NT1 変位計
NT1 放射線検出器
NT2 エマノメーター
NT2 ガイガー・ミュラー計数管
NT2 コロナ計数
NT2 コンプトンダイオード探知器
NT2 シャワーカウンタ
NT2 シンチレーション計数器
NT3 ガスシンチレーション検出器
NT3 シンチレータ光ダイオード探知器
NT3 液体シンチレーション計数器
NT3 固体シンチレーター検出器
NT4 プラスチックシンチレーション検出器
NT4 ヨウ化ナトリウム検出器
NT4 b g o 検出器
NT2 スタンフォードリニアコライダー検出器
NT2 スパークカウンタ
NT2 チェレンコフカウンタ
NT2 ニュートリノ検出器
NT3 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT3 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT3 バイカル・ニュートリノ望遠鏡

NT3 ボレキシノ (borexino) 検出器
NT2 フェルミ研究所コライダー検出器
NT2 フロー計数管
NT2 化学放射探知器
NT2 気体飛跡検出器
NT3 あわ箱
NT4 重液泡箱
NT4 超音波気泡箱
NT4 低温気泡箱
NT3 放電箱
NT4 ストリーマ放電箱
NT4 フィルムレス放電箱
NT5 ワイヤ放電箱
NT5 音放電箱
NT4 ワイドギャップ放電箱
NT4 射影放電箱
NT3 霧箱
NT4 拡散箱
NT4 膨張箱
NT2 結晶計数器
NT3 フィラメント水晶カウンタ
NT2 光位置センサ
NT2 指向性放射探知器
NT2 自己出力形検出器
NT3 自己出力形ガンマ線検出器
NT3 自己出力形中性子検出器
NT2 写真フィルム探知器
NT2 重力波探知器
NT2 焦電探知器
NT2 遷移放射検出器
NT2 全身計数装置
NT2 組織等価検出器
NT2 中性子検出器
NT3 しきい検出器
NT3 ホウ素被覆計数器
NT3 ホウ素被覆電離箱
NT3 核分裂ホイル探知器
NT3 核分裂電離箱
NT3 核分裂熱電対探知器
NT3 減速探知器
NT4 ボナー球検出器
NT4 ロングカウンタ
NT3 三フッ化ホウ素計数管
NT3 自己出力形中性子検出器
NT3 反跳陽子探知器
NT3 放射化検出器
NT3 h e 3 中性子検出器
NT2 超伝導コロイド探知器
NT2 低レベルカウンタ
NT2 電子増倍管検出器
NT2 電離箱
NT3 コンデンサー電離箱
NT3 ブラッグ・グレイ電離箱
NT3 ホウ素被覆電離箱
NT3 マルチワイヤ電離箱
NT3 液体電離箱
NT3 核分裂電離箱
NT3 補外電離箱
NT2 二次電子放出探知器
NT2 半導体検出器
NT3 ゲルマニウム半導体検出器
NT4 リチウムドリフト型 g e 検出器
NT4 高純度ゲルマニウム検出器
NT3 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte) 半導体検出器
NT3 バルク半導体検出器
NT3 ヨウ化水銀半導体検出器

NT3 リチウムドリフト型検出器
NT4 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT4 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT4 リチウムドリフト型 g e 検出器
NT3 接合検出器
NT4 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT3 表面障壁型検出器
NT3 c d t e 半導体探知器
NT3 i n s b 半導体探知器
NT3 s i 半導体検出器
NT4 シリコンストリップ検出器
NT4 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT2 比例計数管
NT3 ホウ素被覆計数器
NT3 マルチワイヤ比例電離箱
NT4 ドリフトチェンバー
NT5 時間射影チェンバー
NT3 液体比例カウンタ
NT3 三フッ化ホウ素計数管
NT3 尖針チェンバー
NT3 h e 3 中性子検出器
NT2 壁なし型カウンタ
NT2 放射計
NT2 誘電体飛跡検出器
NT2 4π パイ検出器
NT2 a l i c e 検出器
NT2 a t l a s 検出器
NT2 c b m 検出器
NT2 c m s 検出器
NT2 c o m p a s s 検出器
NT2 h a d e s 検出器
NT2 l h c b 検出器
NT2 p a n d a 検出器
NT2 p h e n i x 検出器
NT2 p h o b o s 検出器
NT2 s t a r 検出器
NT1 放射分析ゲージ
NT2 電子捕獲検出器
NT1 密度計
NT2 比重計
NT1 x 線硬度計
RT イオンゾンデ
RT オンライン測定システム
RT ジャイロスコープ
RT センサー
RT ブローブ
RT レスポンス関数
RT 温度測定
RT 記録システム
RT 原子炉計装
RT 時間測定
RT 小型化
RT 変換器
RT d n a シークエンサ
RT n i s u s 施設

測定値

2000-03-28

USE データ

測定値における不確実性

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-21

USE データ共分散

測定方法

重要な新しい測定技術に限定。
NT1 サーマグラフィー
NT2 赤外線サーモグラフィー
NT1 偏光解析法
RT シュテルン・ゲルラッハ実験
RT マスター計量
RT 規準認識マーカー
RT 計算法
RT 周波数測定
RT 線量測定
RT 調量
RT 比較評価
RT 粒子区別

測度論

測度として参照されるシグマ代数やボレル集合体の性質に関する。
BT1 数学
RT グラフ理論
RT 計量
RT 周期性
RT 数学多様体
RT 数学的空間

足

*BT1 脚

速さ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 速度

速度

UF 速さ
NT1 すべり速度
NT1 マッハ数
NT1 位相速度
NT1 角速度
NT1 限界流速
NT1 半径方向速度
RT 運動
RT 運動エネルギー
RT 加速度
RT 水中音速計
RT 線運動量
RT 流量

速度ポンプ反応タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
1995 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE タービン

速度計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
USE 水中音速計

速度制限

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
RT 法律

速度調整器

*BT1 制御装置

続成作用

堆積物のミネラル含有量と物理的性質を変化させる、堆積後および完全な石化作用の前に堆積物内で起こる変化。
RT カタゲネシス
RT 岩石生成
RT 起源
RT 石炭化

RT 堆積物

存在度（同位体）

ETDE: 2002-06-06
USE 同位体比

存在量

1992-03-09
SF 濃縮
SF 濃度依存性
SF 濃度（分析）
NT1 元素組成
RT 化学組成
RT 鉱石構成
RT 同位体比
RT 濃縮比

損益分岐

UF ゼロエネルギー収支
BT1 エネルギー収支
RT プラズマ
RT ローソン条件
RT 熱核融合炉

損害

2000-04-12
生物に関連してカバーされる概念には使用しない。より具体的なディスクリプタを使用する。
RT 安全
RT 機能不全
RT 原子力損害
RT 災害
RT 衝撃
RT 疲労
RT 放射線効果

損害ゾーン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE v c o c l n d（原子力損害の民事責任に関するウィーン条約）

損害賠償

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
労働災害補償でカバーされる概念には使用しない。
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 事故
RT 責任
RT 想定外自然災害
RT 保険
RT 労災補償

損害比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害保険

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険

損害要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 油層障害

損害（原子力）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 原子力損害

損失

UF 逸泥
NT1 エネルギー損失
NT2 緩和損失
NT2 交流損失
NT2 電力損失
NT2 熱損失
NT1 染色体消失
NT1 粒子損失
RT 会計
RT 核物質管理
RT 不明物質
RT 物質収支
RT 保障措置
RT 目録

損失コーン

RT プラズマ
RT プラズマ圏界面
RT 損失コーン不安定性
RT 太陽風
RT 地球磁気圏

損失コーン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
RT 損失コーン

損失質量

粒子間の相互作用における中性粒子から生じる未観測質量。
BT1 質量
RT 損失質量スペクトル
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子

損失質量スペクトル

BT1 スペクトル
RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT a b c 効果

損失質量分析器

*BT1 スペクトロメーター
RT 損失質量
RT 損失質量スペクトル
RT 中性粒子

損失補償協定

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国が原子力事業者の民事責任を伴う原子力損害を賠償することを約束した協定。
BT1 協定
RT 責任
RT 労災補償

損傷（放射性、化学的）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線分解 (radiolysis)

損傷（放射性、生物学的）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線傷害

損傷（放射性、物理学的）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 物理的な放射効果

村落エネルギーセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
村落レベルで再生可能エネルギーを活用することにより、基本的な生活環境を改善するためのセンター。
RT エネルギーパーク
RT エネルギー施設
RT 農村地域
RT 発展途上国

多カスプイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

多スペクトル走査装置

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1980-04-14
複数、通常数種類の様々な波長スペクトル帯域の同時走査のための器具。
BT1 測定器
RT スペクトル
RT 分光学

多・元素分析

1996-01-15
異なる元素の二種類以上の元素または同位体の分析。
UF 多元素分析
BT1 化学分析

多・元素分離

異なる元素の二種類以上の元素または同位体の相互分離。
UF 多元素分離
BT1 分離工程

多・光子過程

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1981-11-10
UF 多光子過程
RT エネルギー準位遷移
RT レーザー
RT 光子放射

多・中心シェル模型

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
UF 多中心シェル模型
*BT1 殻模型

多・粒子分光計

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多粒子分光計

多価イオン (multi-charged ions)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多価イオン (multicharged ions)

多価イオン (MULTICHARGED IONS)

3 価以上。
UF 多価イオン (multi-charged ions)
*BT1 イオン
RT 軽イオン
RT 重イオン

多核子移行反応

四核子以上の移行。
*BT1 多重核子移行反応

多核子転送反応

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE 多重核子移行反応

多環式ニトロ化合物化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
*BT1 ニトロ化合物
RT 多環芳香族炭化水素

多環式窒素ヘテロサイクル

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-11-23
USE アザアレーン

多環式芳香族アミン

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-11-23
*BT1 アミン
RT アセチルアミノフルオレン
RT アニリン
RT 多環芳香族炭化水素

多環式硫黄ヘテロサイクル

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1983-11-23
UF チオフェンス
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT チオナフテン
RT チオフェン
RT 多環芳香族炭化水素

多環状炭化水素

ETDE: 2002-04-26
USE 多環芳香族炭化水素

多環状芳香族炭化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 多環芳香族炭化水素

多環芳香族炭化水素

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-08-24
2 つ以上の縮合芳香族環からなる炭化水素のグループ。2017 年4 月まで、CONDENSED AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。
UF フルオランテン
UF 縮合芳香族化合物
UF 多環状炭化水素
UF 多環状芳香族炭化水素
UF p a h (多環芳香族炭化水素)
UF p n a (ペプチド核酸)
*BT1 芳香族
NT1 アズレン
NT1 アセナフテン
NT1 アントラセン
NT1 インデン
NT1 インドシアニングリーン
NT1 カリックスアレーン
NT1 クアテルフェニル
NT1 クリセン
NT1 コラントレン
NT1 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT1 テトラセン
NT1 トリフェニレン
NT1 ナフタレン
NT1 ピレン
NT1 フェナントレン
NT1 フルオレン
NT1 ペリレン
NT1 ベンズアントラセン
NT1 ベンゾピレン
NT1 ペンタセン
NT1 ポリフェニル
NT2 テルフェニル
NT3 テルフェニルーオルト
NT3 テルフェニルーパラ
NT1 メチルナフタレン

NT1 3-メチルコラントレン
RT アザアレーン
RT 多環式ニトロ化合物化合物
RT 多環式芳香族アミン
RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
RT 突然変異原
RT 発癌物質

多球型中性子探知器

USE ボナー球検出器

多極

RT 混合比
RT 多極子
RT 多重極放射

多極構成

*BT1 環状型磁気配位
NT1 オクタポール構成
NT1 四極構成
NT1 六極子構成
RT 内部導体型装置
RT f m (浮動多重極) 装置
RT l m 装置

多極子

NT1 ヘキサポール
NT1 四極子
NT1 十六極変形
NT1 双極子
NT2 磁気双極子
NT2 電気双極子
NT1 八極子
RT ステルンハイマー公式
RT 混合比
RT 多極
RT 多重極放射
RT 単極子

多金属鉱石

BT1 鉱石

多群理論

*BT1 中性子輸送理論
RT 群定数

多結晶

BT1 結晶
NT1 双結晶

多元環

RT カレント代数
RT パラ統計
RT 場の量子論

多元素分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分析

多元素分離

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分離

多原子分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
3 つ以上の原子が含まれる化学分子。
1994 年8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 分子

多光子過程

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・光子過程

多孔性材料

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-09-14
UF 材料 (多孔性)
BT1 材料
RT ポロシティ、多孔性、間げき率

多孔分散管

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE スパージャ

多項式

UF チェビシェフ近似
BT1 関数
NT1 エルミート多項式
NT1 ラゲール多項式
NT1 ルジャンドル多項式
RT スプライン関数
RT ニュートン法
RT 数学

多国間協定

*BT1 国際協定
NT1 パリ協定
NT1 リオ宣言
NT1 京都議定書
NT1 原子力の安全に関する条約
NT1 b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT1 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT1 b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT1 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT1 c e n n a (原子力事故早期通報条約)
NT1 c p p n m (核物質の防護に関する条約)
NT1 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
NT1 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT1 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT1 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)
NT1 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)
NT1 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

多国籍会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
USE 多国籍企業

多国籍企業

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
UF 多国籍会社
UF 多国籍持ち株会社
RT 国際協力

多国籍持ち株会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-12-22
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 所有権
USE 多国籍企業

多次元計算

四次元以上。
UF 計算 (多次元)
UF 五次元計算
RT 三次元計算
RT 四次元計算
RT 数学
RT 二次元計算

多重スペクトル写真

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1980-04-14
UF デマチックマッピング
BT1 写真
RT 遠隔探査
RT 分光学

多重核子移行反応

一核子以上の移行。
UF 多核子転送反応
*BT1 移行反応
NT1 多核子移行反応
NT1 2 核子移行反応
NT1 3 核子移行反応
NT1 4 核子移行反応
NT2 アルファ移行反応

多重極遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1 エネルギー準位遷移
NT1 e 0 - 変遷
NT1 e 1 - 変遷
NT1 e 2 - 変遷
NT1 e 3 - 変遷
NT1 e 4 - 変遷
NT1 m 1 励起
NT1 m 2 励起
NT1 m 3 励起
NT1 m 4 励起

多重極放射

UF 八極子放射
*BT1 電磁放射線
RT 多極
RT 多極子

多重項

NT1 三重項
NT1 超多重項
NT1 粒子多重項
NT2 バリオン十重項
NT2 バリオン八重項
NT2 中間子九重項
NT2 中間子八重項

多重散乱

BT1 散乱
RT グラウバー理論
RT ファデーエフ方程式
RT モリエール理論
RT 多重衝突方法
RT 多体問題

多重周辺模型

UF 回折解離
*BT1 周辺模型
NT1 クラスタ放出模型
NT2 時空モデル
RT a b f s t 方程式

多重処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12
USE 並列処理

多重衝突方法

BT1 計算法
RT 多重散乱

多重蒸気発生器伝熱管破損事故

2017-07-18
UF m s g t r (多重蒸気発生器伝熱管破損事故)
*BT1 原子炉事故
RT 水蒸気発生器

多重性

2004-02-18
信頼性を高めるため、特定の目的を達成するシステムにおいて、複数の手段が存在すること。例えば、エンジニアード・システムにおけるパラレル・デバイス、生物学系における複数の臓器、情報システムにおけるデータの複数コピー。冗長なシステム、器官、データに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT コンピュータ制御システム
RT データ
RT 故障モード分析
RT 情報理論
RT 信頼性
RT 生物進化
RT 通信

多重中性子

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-04
中性子で構成された粒子安定多体系。
*BT1 中性子
NT1 三重中性子
NT1 四重中性子
NT1 重中性子

多重度

RT 固有値
RT 多重発生
RT 量子数

多重発生

BT1 粒子生成
NT1 パイオニゼーション
RT クラスタ放出模型
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT 極限破砕
RT 相関粒子模型
RT 多重度
RT 電荷分布
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

多重膜脂質小囊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE リボソーム

多体問題

1996-04-16
NT1 三体問題
NT1 四体問題
NT1 二体問題
RT ウィックの定理
RT ゴールドストーンダイヤグラム
RT パーカス・エヴィック方程式

RT ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

RT ベーテ・ゴールドストーン方程式

RT マルタン・シュヴィンガー理論

RT 準粒子

RT 多重散乱

RT 単一ボール近似

RT 分子動力学法

RT 平均場理論

RT 密度汎関数法

RT 量子モンテカルロ法

RT f s c 近似

多段式インパクター

RT エアサンプラー

RT エアロゾルモニター

RT 凝縮粒子計数器

RT 大気汚染モニター

多段焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

BT1 炉

多段燃焼

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-07-07

燃料リッチステージに、NOx 排出量を制御するための空気リッチなステージが続く燃焼。

*BT1 燃焼

RT 大気汚染防止

多中心シェル模型

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28

USE 多・中心シェル模型

多糖類

*BT1 糖類 (saccharides)

NT1 アルギニン酸

NT1 イヌリン

NT1 キサンタンガム

NT1 グリコーゲン

NT1 ゴムアカシア

NT1 セルロース

NT1 セロファン

NT1 デキストラン

NT1 デキストリン

NT1 でんぷん

NT1 ニトロセルロース

NT1 ビスコース

NT1 ペクチン

NT1 ヘミセルロース

NT2 キシラン

NT1 ムコ多糖

NT2 キチン

NT2 コンドロイチン

NT2 ヒアルロン酸

NT2 ヘパリン

NT1 ムコ蛋白

NT2 ハプトグロビン

NT2 植物性赤血球凝集素

NT2 内因子

NT1 リグニン

NT1 リボ多糖類

NT1 レーヨン

NT1 寒天

RT ザイモサン

RT リソチーム

RT 菌体内毒素

RT 発熱物質

多精類・リアーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 炭素酸素リアーゼ

多倍数性

UF 四倍性

BT1 倍数性

RT ゲノム突然変異

RT コルヒチン

多変量解析

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1981-04-17

*BT1 統計学

RT 相関

多目的応用物理学格子炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE メーブル型炉

多目的検出器

2018-04-20

USE n i c a m p d 検出器

多目的実験用原子炉集合体

1993-11-10

USE ヴェラ炉

多目的超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-03-28

USE 超高温ガス冷却炉

多様化

INIS: 2000-01-13; ETDE: 1980-03-29

RT 技術的影響

RT 経済機構

RT 投資

多用途研究炉

USE m z f r (カールスルーエ) 炉

多硫化物

USE 硫化物

多粒子分光計

UF 多・粒子分光計

*BT1 スペクトロメーター

太平洋

1996-07-18

UF フンボルト湾

*BT1 海

NT1 アラスカ湾

NT1 カリフォルニア湾

NT1 サンタバーバラ海峡

NT1 サンフランシスコ湾

NT1 シナ海

NT1 セクイム・ベイ

NT1 タスマン海

NT1 ピュージェット・サウンド

NT1 ベーリング海

RT アメリカ領サモア

RT アリューシャン列島

RT インドネシア共和国

RT キリバス共和国

RT サモア

RT シンガポール共和国

RT タスマニア州

RT ツバル

RT トンガ

RT ナウル共和国

RT ニューギニア島

RT ニュージーランド

RT ニューヘブリディーズ諸島

RT バヌアツ

RT ハワイ州

RT フィジー諸国共和国

RT フィリピン共和国

RT マーシャル諸島共和国

RT ミクロネシア連邦

RT 千島列島

RT 太平洋諸島信託統治領

RT 南方振動

RT 米国西海岸

太平洋諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11

USE オセアニア

太平洋諸島信託統治領

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17

2 0 0 0 以上の太平洋の島、環礁、山岳の島々に約 1 1 3 0 0 0 の人口を抱える。

UF パラオ諸島

BT1 島

NT1 マリアナ諸島

NT2 グアム

RT 太平洋

RT u s a (アメリカ合衆国)

太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

太陽

*BT1 主系列星

RT エネルギー源

RT 軌道周回太陽観測衛星

RT 空

RT 光球

RT 国際太陽極大期

RT 国際地球観測年

RT 彩層

RT 太陽エネルギー

RT 太陽コロナ

RT 太陽フレア

RT 太陽活動

RT 太陽活動極小期国際観測年

RT 太陽系

RT 太陽紅炎

RT 太陽周期

RT 太陽大気

RT 太陽電波バースト

RT 太陽風

RT 太陽放射

RT 太陽粒状斑

RT 太陽 x 線バースト

太陽アルファ粒子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19

1985 年 8 月まで、ALPHA PARTICLES および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アルファ粒子

*BT1 太陽粒子

太陽エネルギー

BT1 エネルギー

*BT1 再生可能エネルギー資源

RT ソーラー建築

RT 太陽

RT 太陽熱産業

RT 太陽放射
RT 太陽放射加熱
RT 日照権
RT 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー研究学会
INIS: 1994-06-13; ETDE: 1978-02-14
1994 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー情報データベース (s e i d b)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE s e i d b (太陽エネルギー情報データベース)

太陽エネルギー変換
1991-12-11

- *BT1 エネルギー変換
- NT1 海洋温度差発電
- NT1 太陽熱変換
- RT 光電気分解

太陽キャビティ受熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
BT1 太陽受熱器

太陽コロナ
UF コロナ (太陽)
*BT1 恒星コロナ
*BT1 太陽大気
RT 太陽
RT 太陽紅炎
RT 太陽風

太陽ニュートリノ
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
1985 年 8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および NEUTRINOS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ニュートリノ
*BT1 太陽粒子

太陽フレア
*BT1 恒星フレア
*BT1 太陽活動
RT フォーブッシュ減少
RT 宇宙飛行
RT 彩層
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽黒点
RT 太陽電波バースト
RT 太陽風
RT 太陽放射
RT 太陽粒子
RT 太陽 x 線バースト
RT 超音速輸送機

太陽プロセス熱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
*BT1 プロセス加熱
RT 太陽熱温水器
RT 太陽熱乾燥機
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱窯
RT 太陽炉
RT 天日乾燥
RT 天日蒸留

RT 天日蒸留器
太陽モデル
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE 恒星モデル

太陽活動
BT1 恒星活動
NT1 プラージュ
NT1 太陽フレア
NT1 太陽紅炎
NT1 太陽黒点
NT1 太陽電波バースト
NT1 太陽風
NT1 太陽粒状斑
NT1 太陽 x 線バースト
NT1 白斑
RT 活動レベル
RT 太陽
RT 太陽周期

太陽活動極小期国際観測年
UF i q s y (太陽活動極小期国際観測年)
RT 太陽

太陽系
RT すい星
RT ハレー彗星
RT 小惑星
RT 太陽
RT 太陽系進化
RT 流星物質
RT 惑星
RT 惑星間空間

太陽系進化
1975 年 11 月から 1997 年 3 月まで、PLANETARY EVOLUTION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 惑星進化
BT1 進化
RT 原始惑星
RT 恒星進化
RT 太陽系
RT 太陽系星雲
RT 惑星系降着

太陽系星雲
BT1 星雲
RT 宇宙模型
RT 原始惑星
RT 太陽系進化

太陽圏
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
排出された太陽プラズマによって区切られた星間空間における太陽の影響地帯。
*BT1 太陽大気

太陽光シミュレーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
試験用太陽束シミュレート装置。
*BT1 シミュレーター
*BT1 太陽熱設備
RT インソレーション
RT 太陽束

太陽光化学
2005-05-25
*BT1 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 太陽放射
太陽光吸収装置
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1977-10-20
UF 吸収装置 (太陽光)
*BT1 太陽熱設備
RT ブラックリキッド
RT 黒ニッケル
RT 黒色被覆
RT 選択放射材料
RT 太陽受熱器
RT 太陽熱収集器
RT 反射防止被覆
RT 被覆

太陽光集光器
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-28
*BT1 太陽熱設備
NT1 カセグレン式集光器
NT1 合成放物線集光器
NT1 太陽熱反射鏡
NT2 フレネル反射鏡
NT2 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT2 放物面反射鏡
NT3 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT3 放物型円板太陽熱反射鏡
NT1 発光型集光器
RT フレネルレンズ
RT 鏡
RT 集光型太陽電池
RT 集光型太陽熱集熱器
RT 太陽受熱器
RT 濃縮比

太陽光追尾
2000-04-12
NT1 太陽光追尾システム
RT ヘリオスタット
RT 傾斜メカニズム
RT 制御装置

太陽光追尾システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
*BT1 ヘリオスタット
BT1 太陽光追尾
*BT1 太陽電池アレイ
*BT1 太陽熱収集器

太陽光発電所
INIS: 1992-05-29; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ソーラー発電所
RT マイクロ発電
RT 光起電力供給
RT 太陽電池アレイ

太陽紅炎
UF スパイキュール
UF 紅炎 (太陽)
*BT1 太陽活動
RT 太陽
RT 太陽コロナ

太陽黒点
*BT1 恒星紋
*BT1 太陽活動
RT 光球
RT 太陽フレア
RT 太陽周期

太陽受熱器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-09-26
集光された太陽光を受け、他のエネルギー形態に変換するように設計されたシステム。吸収または集光器太陽電池集合体が組み込まれている。

- UF 受熱器（太陽）
- UF 太陽電池受信機
- UF 太陽熱受熱器
- NT1 外部熱吸収器
- NT1 太陽キャビティ受熱器
- NT1 中央受熱器
- RT 集光型太陽電池
- RT 集光型太陽熱集熱器
- RT 太陽光吸収装置
- RT 太陽光集光器
- RT 太陽熱収集器
- RT 太陽熱変換

太陽周期

- RT 国際太陽極大期
- RT 太陽
- RT 太陽活動
- RT 太陽黒点

太陽図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
指定された場所と時間における太陽の高さ角と水平角を記述したチャート。

- *BT1 ダイアグラム
- RT インソレーション
- RT 座標
- RT 太陽放射
- RT 標高

太陽東

1992-04-08

- BT1 放射線束
- NT1 散乱日射
- NT1 直達日射
- RT インソレーション
- RT 遮光
- RT 太陽光シミュレーター
- RT 太陽放射
- RT 日射計
- RT 放射強制力

太陽大気

- *BT1 恒星大気
- NT1 光球
- NT1 彩層
- NT1 太陽コロナ
- NT1 太陽圏
- RT 太陽

太陽中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1993-02-04
USE 中央受熱器

太陽中性子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-04-19
1985 年 8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および NEUTRONS がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 太陽粒子
- *BT1 中性子

太陽定数

1979-01-18
地球と太陽の平均距離において、太陽光線に垂直な単位断面積当り単位時間に入射する太陽の放射エネルギーの総量。

- RT 太陽放射

太陽電気推進

2000-04-12
BT1 推進

太陽電子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
1985 年 8 月まで、ELECTRONS および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。

- UF 太陽電子事象
- *BT1 太陽粒子
- *BT1 電子

太陽電子事象

1985 年 8 月まで、ELECTRONS および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
USE 太陽電子

太陽電池

1997-06-19

- *BT1 光起電力電池
- *BT1 太陽熱設備
- NT1 アルミニウムアルセニド太陽電池
- NT1 カスケード太陽電池
- NT1 カドミウムアルセニド太陽電池
- NT1 ショットキー障壁太陽電池
- NT1 シリコンアルセニド太陽電池
- NT1 シリコン太陽電池
- NT2 s o c（セラミック基板上シリコン）太陽電池
- NT1 セレン化インジウム太陽電池
- NT1 セレン化カドミウム太陽電池
- NT1 セレン太陽電池
- NT1 テルル化カドミウム太陽電池
- NT1 バックコンタクト方式太陽電池
- NT1 ヒ化ガリウム太陽電池
- NT1 リン化インジウム太陽電池
- NT1 リン化ガリウム太陽電池
- NT1 リン化亜鉛太陽電池
- NT1 酸化銅太陽電池
- NT1 集光型太陽電池
- NT1 銅セレン化物太陽電池
- NT1 有機太陽電池
- NT1 硫化カドミウム太陽電池
- NT1 硫化亜鉛太陽電池
- NT1 硫化銅太陽電池
- NT1 m i 太陽電池
- NT1 m i s（金属絶縁半導体）太陽電池
- NT1 m o s 太陽電池
- NT1 m s 太陽電池
- NT1 p i s 太陽電池
- NT1 p s（高分子半導体）太陽電池
- RT 空乏層
- RT 傾斜バンドギャップ
- RT 光起電力供給
- RT 太陽電池アレイ
- RT 太陽熱収集器
- RT 複合コレクタ

太陽電池アレイ

1992-05-29
UF ソーラーバッテリー

- *BT1 太陽熱設備
- NT1 太陽光追尾システム
- RT 光起電力供給
- RT 光起電力電池
- RT 太陽光発電所
- RT 太陽電池

太陽電池受信機

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

太陽電池充電器

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1976-01-23
*BT1 充電器
*BT1 太陽熱設備

太陽電波バースト

- *BT1 太陽活動
- *BT1 電波放射
- RT 磁力線再結合
- RT 太陽
- RT 太陽フレア
- RT 太陽電波放射
- RT 太陽放射
- RT 電波天文学

太陽電波放射

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
*BT1 太陽放射
*BT1 電波放射
RT 太陽電波バースト

太陽熱エンジン

1992-05-21
*BT1 熱機関

- RT スターリングエンジン
- RT ニチノール熱機関
- RT ブレイトンサイクル電力システム
- RT 再生
- RT 太陽熱変換
- RT 蓄熱器

太陽熱による冷却

1994-09-29
*BT1 冷凍
RT 太陽熱冷凍機

太陽熱温水器

1997-06-17
SF 凍結サイクルシステム

- *BT1 温水器
- *BT1 太陽熱設備
- NT1 パッシブ太陽熱温水器
- NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
- RT ソーラーポンド
- RT 太陽プロセス熱
- RT 太陽熱温水暖房
- RT f-図

太陽熱温水暖房

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1977-12-22
太陽熱地域温水暖房に使用。プロセス温水でカバーされる概念には使用しない。

- UF 太陽熱家庭内温水
- *BT1 温水暖房
- *BT1 太陽放射加熱
- RT 太陽熱温水器

太陽熱家庭内温水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
USE 太陽熱温水暖房

太陽熱海上発電所

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
USE 海洋温度差発電所

太陽熱乾燥機

2000-04-12
主に作物の乾燥に用いる太陽熱源を用いた乾燥機。木材乾燥については、SOLAR KILNS を用いよ。
BT1 乾燥機
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽炉

太陽熱駆動水ポンプ

1992-04-10
*BT1 水ポンプ
*BT1 太陽熱設備

太陽熱空間暖房

1992-09-07
*BT1 室内暖房
*BT1 太陽放射加熱
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱地域暖房

太陽熱空調機

2000-04-12
BT1 エアコン
*BT1 太陽熱冷房システム
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
RT プルマイヤーサイクル
RT 太陽熱利用空調

太陽熱再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
既存の火力発電所への太陽熱蒸気供給システムの適用。1980 年 10 月まで、RETROFITTING が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF 再発電
RT 化石燃料発電所
RT 改装
RT 太陽熱発電所

太陽熱産業

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1977-12-22
BT1 産業
RT 太陽エネルギー

太陽熱試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE 中央集光型試験施設

太陽熱受熱器

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

太陽熱収集器

1997-06-17
*BT1 太陽熱設備
NT1 ソーラーボンド
NT2 ルーフボンド
NT1 空気式太陽熱集熱器
NT1 集光型太陽熱集熱器
NT2 スラット型太陽熱集熱器
NT2 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT2 固定鏡型太陽熱集熱器
NT2 放物型太陽熱集熱器
NT3 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT3 放物型円板太陽熱集熱器
NT2 v トラフ型太陽熱集熱器

NT1 真空型太陽熱集熱器
NT2 真空管式太陽熱集熱器
NT1 太陽光追尾システム
NT1 複合コレクタ
NT1 平板型太陽熱集熱器
NT2 細流タイプコレクタ
NT1 膨張式コレクタ
NT1 無軸太陽熱集熱器
RT はちのす構造
RT ブラックリキッド
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽受熱器
RT 太陽電池
RT 太陽炉
RT 中央受熱器
RT 熱ダイオード太陽電池パネル
RT f ー図

太陽熱設備

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1980-03-04
BT1 装置 (equipment)
NT1 ヘリオスタット
NT2 太陽光追尾システム
NT1 光起電力供給
NT1 選択放射材料
NT1 全天日射計
NT1 太陽光シミュレーター
NT1 太陽光吸収装置
NT1 太陽光集光器
NT2 カセグレン式集光器
NT2 合成放物線集光器
NT2 太陽熱反射鏡
NT3 フレネル反射鏡
NT3 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT3 放物面反射鏡
NT4 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT4 放物型円板太陽熱反射鏡
NT2 発光型集光器
NT1 太陽電池
NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT2 カスケード太陽電池
NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
NT2 ショットキー障壁太陽電池
NT2 シリコンアルセニド太陽電池
NT2 シリコン太陽電池
NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT2 セレン化インジウム太陽電池
NT2 セレン化カドミウム太陽電池
NT2 セレン太陽電池
NT2 テルル化カドミウム太陽電池
NT2 バックコンタクト方式太陽電池
NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
NT2 リン化インジウム太陽電池
NT2 リン化ガリウム太陽電池
NT2 リン化亜鉛太陽電池
NT2 酸化銅太陽電池
NT2 集光型太陽電池
NT2 銅セレン化物太陽電池
NT2 有機太陽電池
NT2 硫化カドミウム太陽電池
NT2 硫化亜鉛太陽電池
NT2 硫化銅太陽電池
NT2 m i 太陽電池
NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT2 m o s 太陽電池
NT2 m s 太陽電池
NT2 p i s 太陽電池

NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池
NT1 太陽電池アレイ
NT2 太陽光追尾システム
NT1 太陽電池充電器
NT1 太陽熱温水器
NT2 パッシブ太陽熱温水器
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 太陽熱乾燥機
NT1 太陽熱駆動水ポンプ
NT1 太陽熱収集器
NT2 ソーラーボンド
NT3 ルーフボンド
NT2 空気式太陽熱集熱器
NT2 集光型太陽熱集熱器
NT3 スラット型太陽熱集熱器
NT3 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT3 固定鏡型太陽熱集熱器
NT3 放物型太陽熱集熱器
NT4 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT4 放物型円板太陽熱集熱器
NT3 v トラフ型太陽熱集熱器
NT2 真空型太陽熱集熱器
NT3 真空管式太陽熱集熱器
NT2 太陽光追尾システム
NT2 複合コレクタ
NT2 平板型太陽熱集熱器
NT3 細流タイプコレクタ
NT2 膨張式コレクタ
NT2 無軸太陽熱集熱器
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム
NT3 ドラムウオール
NT3 トロンブ壁
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフボンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 太陽熱蓄熱器
NT1 太陽熱調理器具
NT1 太陽熱窯
NT1 太陽熱冷房システム
NT2 パッシブ太陽熱冷房システム
NT3 ドラムウオール
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフボンド
NT2 太陽熱空調機
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 太陽熱冷凍機
NT1 太陽炉
NT1 天日蒸留器
NT1 日射計
RT 光電気化学電池
RT 熱エネルギー貯蔵設備

太陽熱暖房システム

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-11
SF 凍結サイクルシステム
*BT1 加熱系統
*BT1 太陽熱設備
NT1 パッシブ太陽熱暖房システム
NT2 ダイレクトゲインシステム
NT2 ドラムウオール
NT2 トロンブ壁
NT2 ビーズウオール
NT2 ルーフボンド
NT2 水管壁
NT2 熱ダイオード太陽電池パネル

NT1	太陽熱利用ヒートポンプ
<i>RT</i>	ソーラー建築
<i>RT</i>	太陽プロセス熱
<i>RT</i>	太陽熱空間暖房
<i>RT</i>	太陽熱地域暖房
<i>RT</i>	fー図

太陽熱地域暖房

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26</i> 熱供給のすべでもしくは一部のために太陽光源を用いた地域暖房。	
*BT1	太陽放射加熱
*BT1	地域暖房
<i>RT</i>	集中暖房プラント
<i>RT</i>	太陽熱空間暖房
<i>RT</i>	太陽熱暖房システム

太陽熱蓄熱器

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18</i> 太陽熱による吸収液を再生するためのシステムまたは装置。吸収太陽熱空調に使用される。	
*BT1	太陽熱設備
BT1	蓄熱器
<i>RT</i>	太陽熱利用空調

太陽熱調理器具

<i>2000-04-12</i>	
*BT1	太陽熱設備
<i>RT</i>	太陽熱調理法

太陽熱調理法

<i>2000-04-12</i>	
<i>RT</i>	太陽熱調理器具
<i>RT</i>	太陽放射加熱

太陽熱発電所

<i>1992-03-11</i>	
*BT1	ソーラー発電所
*BT1	火力発電所
NT1	タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT2	バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT1	分散形集熱器発電所
<i>RT</i>	ソーラーチムニー
<i>RT</i>	マイクロ発電
<i>RT</i>	太陽熱再発電
<i>RT</i>	太陽熱変換

太陽熱反射鏡

<i>1992-07-09</i>	
*BT1	太陽光集光器
NT1	フレネル反射鏡
NT1	衛星軌道太陽熱反射鏡
NT1	放物面反射鏡
NT2	放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT2	放物型円板太陽熱反射鏡
<i>RT</i>	鏡
<i>RT</i>	光学系

太陽熱変換

<i>INIS: 1992-04-07; ETDE: 1981-09-08</i> 太陽熱計画全般に使用。	
*BT1	太陽エネルギー変換
<i>RT</i>	太陽受熱器
<i>RT</i>	太陽熱エンジン
<i>RT</i>	太陽熱発電所

太陽熱窯

<i>2000-04-12</i>	
*BT1	太陽熱設備
BT1	窯

<i>RT</i>	乾燥
<i>RT</i>	太陽プロセス熱

太陽熱利用ヒートポンプ

<i>INIS: 1992-08-20; ETDE: 1976-08-24</i>	
BT1	ヒートポンプ
*BT1	太陽熱空調機
*BT1	太陽熱暖房システム
<i>RT</i>	地中熱源ヒートポンプ

太陽熱利用空調

<i>2000-04-12</i>	
BT1	空調
<i>RT</i>	太陽熱空調機
<i>RT</i>	太陽熱蓄熱器
<i>RT</i>	放射冷却

太陽熱利用発電システム

<i>INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-04-12</i>	
*BT1	電力系統
<i>RT</i>	熱エネルギー貯蔵設備
<i>RT</i>	熱機関

太陽熱率

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18</i> 純熱負荷に対する太陽熱の比率。	
<i>RT</i>	エネルギー保存
<i>RT</i>	ヒートゲイン
<i>RT</i>	暖房負荷

太陽熱冷凍機

<i>1994-09-29</i>	
*BT1	太陽熱冷房システム
BT1	冷蔵庫
<i>RT</i>	太陽熱による冷却

太陽熱冷房システム

<i>INIS: 1994-09-29; ETDE: 1977-07-23</i>	
*BT1	太陽熱設備
NT1	パッシブ太陽熱冷房システム
NT2	ドラムウオール
NT2	ビーズウオール
NT2	ルーフポンド
NT1	太陽熱空調機
NT2	太陽熱利用ヒートポンプ
NT1	太陽熱冷凍機
<i>RT</i>	ソーラー建築
<i>RT</i>	低温貯蔵

太陽発電衛星

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25</i>	
USE	軌道上太陽発電所

太陽風

*BT1	恒星風
*BT1	太陽活動
<i>RT</i>	チャップマン・フェラーロ問題
<i>RT</i>	フォーブッシュ減少
<i>RT</i>	プラズマ
<i>RT</i>	磁気鞘
<i>RT</i>	損失コーン
<i>RT</i>	太陽
<i>RT</i>	太陽コロナ
<i>RT</i>	太陽フレア
<i>RT</i>	太陽放射
<i>RT</i>	地球コロナ
<i>RT</i>	放射圧
<i>RT</i>	膨張

太陽放射

*BT1	恒星放射
NT1	散乱日射

NT1	太陽電波放射
NT1	太陽粒子
NT2	太陽アルファ粒子
NT2	太陽ニュートリノ
NT2	太陽中性子
NT2	太陽電子
NT2	太陽陽子
NT1	直達日射
<i>RT</i>	インソレーション
<i>RT</i>	宇宙線
<i>RT</i>	黄道光
<i>RT</i>	採光
<i>RT</i>	全天日射計
<i>RT</i>	太陽
<i>RT</i>	太陽エネルギー
<i>RT</i>	太陽フレア
<i>RT</i>	太陽光化学
<i>RT</i>	太陽図
<i>RT</i>	太陽束
<i>RT</i>	太陽定数
<i>RT</i>	太陽電波バースト
<i>RT</i>	太陽風
<i>RT</i>	太陽x線バースト

太陽放射加熱

<i>1992-09-07</i>	
1992年9月まで、HEATING およびSOLAR ENERGYがこの概念を表現するために使用された。	
BT1	加熱
NT1	太陽熱温水暖房
NT1	太陽熱空間暖房
NT1	太陽熱地域暖房
<i>RT</i>	太陽エネルギー
<i>RT</i>	太陽熱調理法
<i>RT</i>	暖房負荷
<i>RT</i>	天日乾燥
<i>RT</i>	冷房負荷

太陽陽子

<i>INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29</i> 1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびPROTONSがこの概念を表現するために使用された。	
UF	太陽陽子事象
*BT1	太陽粒子
*BT1	陽子

太陽陽子事象

1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびPROTONSがこの概念を表現するために使用された。	
USE	太陽陽子

太陽粒子

<i>1985-11-18</i> 1985年12月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES が適切である場合を除き、SOLAR RADIATIONがこの概念を表現するために使用された。	
UF	高エネルギー太陽粒子
*BT1	太陽放射
NT1	太陽アルファ粒子
NT1	太陽ニュートリノ
NT1	太陽中性子
NT1	太陽電子
NT1	太陽陽子
<i>RT</i>	極冠吸収
<i>RT</i>	太陽フレア

太陽粒状斑

太陽の光球にある小さな「米粒」構造。

- UF 超粒状斑
- UF 粒状斑（太陽）
- *BT1 太陽活動
- RT 光球
- RT 太陽

太陽炉

- 1997-06-17
- *BT1 太陽熱設備
- BT1 炉
- RT フランス国立科学センターソーラ一施設
- RT ホワイト・サンズ太陽光施設
- RT 太陽プロセス熱
- RT 太陽熱乾燥機
- RT 太陽熱収集器

太陽X線バースト

- *BT1 太陽活動
- RT 磁力線再結合
- RT 太陽
- RT 太陽フレア
- RT 太陽放射
- RT x線

唾液

- *BT1 体液
- RT アミラーゼ
- RT 唾腺

唾腺

- *BT1 腺
- RT 口腔
- RT 唾液

打ち上げ

- RT ミサイル
- RT ミサイル発射サイト
- RT ロケット
- RT 宇宙船

打撃式ドリル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- *BT1 ドリル
- RT ドリルビット

楕円形状

- BT1 配置

体

- PLANT TISSUES をも見よ。1997年3月以
まで、BODY AREAS はE T D Eの有効な
ディスクリプタであった。
- UF 身体
- NT1 器官
 - NT2 かん流器官（灌流器官）
 - NT2 ひ臓（脾臓）
 - NT2 胃
 - NT2 咽頭
 - NT2 横隔膜
 - NT2 感覚器官
 - NT3 眼
 - NT4 角膜
 - NT4 結膜
 - NT4 水晶体
 - NT4 葡萄膜
 - NT4 網膜
 - NT4 涙管
 - NT3 前庭器

- NT3 聴力器官
- NT3 味蕾
- NT2 危篤臓器
- NT2 胸腺
- NT2 血管
 - NT3 静脈
 - NT4 門脈系
 - NT3 動脈
 - NT4 冠動脈
 - NT4 頸動脈
 - NT4 大動脈
 - NT4 脳動脈
 - NT3 毛細血管
- NT2 骨格
 - NT3 けい骨（脛骨）
 - NT3 外骨格
 - NT3 関節
 - NT3 脊椎
 - NT3 大腿骨
 - NT3 頭蓋骨
 - NT4 顎
- NT2 骨髄
- NT2 雌性器
 - NT3 子宮
 - NT3 卵巣
- NT2 食道
- NT2 心臓
 - NT3 心外膜
 - NT3 心筋（解剖学）
- NT2 腎臓
 - NT3 糸球体
 - NT3 尿細管
- NT2 舌
- NT2 腺
 - NT3 肝臓
 - NT3 松果体
 - NT3 前立腺
 - NT3 唾腺
 - NT3 内分泌腺
 - NT4 すい臓（膵臓）
 - NT4 下垂体
 - NT4 甲状腺
 - NT4 副甲状腺
 - NT4 副腎
 - NT3 乳腺
- NT2 腸
 - NT3 小腸
 - NT3 大腸
 - NT4 直腸
- NT2 尿路
 - NT3 ぼうこう（膀胱）
 - NT3 尿管
- NT2 脳
 - NT3 きゅう球（嗅球）
 - NT3 海馬
 - NT3 視床
 - NT3 視床下部
 - NT3 小脳
 - NT3 大脳
 - NT4 大脳皮質
- NT2 肺
- NT2 皮膚
 - NT3 爪
 - NT3 髪
 - NT3 髪囊
 - NT3 表皮
- NT2 雄性器
 - NT3 精巢
 - NT3 前立腺
- NT1 胸部

- NT2 縦隔
- NT1 骨盤
- NT1 四肢
 - NT2 脚
 - NT3 足
- NT2 腕
 - NT3 手
 - NT4 指
- NT1 首
- NT1 造血機能
 - NT2 骨髄
- NT1 頭
 - NT2 顔
 - NT3 眼
 - NT4 角膜
 - NT4 結膜
 - NT4 水晶体
 - NT4 葡萄膜
 - NT4 網膜
 - NT4 涙管
 - NT3 鼻
- NT1 動物組織
 - NT2 灌流組織
 - NT2 結合組織
 - NT3 けん（腱）
 - NT3 じん帯
 - NT3 筋膜
 - NT3 骨組織
 - NT4 枝角
 - NT4 柱骨
 - NT3 脂肪組織
 - NT3 軟骨
- NT2 骨髄
- NT2 細網内皮系
- NT2 神経組織
- NT2 内皮
- NT2 皮膚組織
 - NT3 表皮
- NT1 腹部
 - RT ボディー構成
 - RT 解剖学
 - RT 全身計数
 - RT 全身照射
 - RT 洞
 - RT 保持

体液

- UF 房水
- SF 生物学的流体
- *BT1 生物学的物質
- NT1 リンパ
- NT1 胃酸
- NT1 汗
- NT1 牛乳
- NT1 血液
 - NT2 血しょう
 - NT3 血清
- NT2 血球
 - NT3 血小板
 - NT3 赤血球
 - NT4 網赤血球
- NT3 白血球
 - NT4 ナチュラルキラー細胞
 - NT4 リンパ球
 - NT4 好塩基性
 - NT4 好酸性白血球
 - NT4 好中球
 - NT4 単球
- NT1 唾液
- NT1 胆汁

NT1 尿
NT1 脳脊髄液
NT1 羊水
RT 排出
RT 浮腫
RT 分泌
RT 糞便

体温

UF 体温 (体)
NT1 高体温症
NT1 低体温症
RT 生理学
RT 体温調節
RT 熱ストレス
RT 発熱

体温調節

INIS: 1999-04-07; ETDE: 1977-07-23
哺乳動物および鳥類が、周囲の温度変化にさらされたときに一定の体温を維持するために、熱利得と熱損失をバランスしようと試みるメカニズム。1999 年 4 月まで、BODY TEMPERATURE および TEMPERATURE CONTROL がこの概念を表現するために使用された。
RT 新陳代謝
RT 生理学
RT 体温

体温 (体)

USE 体温

体外照射

体外からに対し、臓器、組織または体液の生体内照射。
**BT1* 外部照射
RT 血液

体外照射療法

2013-02-28
**BT1* 放射線治療

体細胞

BT1 動物細胞
NT1 ひ臓細胞 (脾臓細胞)
NT1 幹細胞
NT1 肝臓細胞
NT1 気道セル
NT1 胸腺セル
NT1 胸腺細胞
NT1 結合組織細胞
NT2 マクロファージ
NT2 マスト細胞
NT2 リンパ球
NT2 形質細胞
NT2 骨細胞
NT2 骨髄細胞
NT2 脂肪細胞
NT2 線維芽細胞
NT1 甲状腺細胞
NT1 小囊腺細胞
NT1 食細胞
NT2 マクロファージ
NT1 神経細胞
NT1 c h o 細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

体細胞突然変異

BT1 突然変異

体細胞有意線量

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1990-11-26
**BT1* 放射線量
RT 放射線障害

体心立方

USE b c c 格子

堆積岩

BT1 岩石
NT1 けつ岩
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 粘土岩
NT1 シルト岩
NT1 リン鉱
NT2 燐灰岩
NT1 れき岩 (礫岩)
NT2 カルクレート
NT1 温泉華
NT1 角岩
NT1 砂岩
NT2 硬砂岩
NT1 蒸発岩
NT1 炭酸塩岩
NT2 石灰石
NT3 トラバーチン
RT 化石
RT 堆積盆地

堆積作用

UF 沈降 (重力)
RT エアロゾル
RT デカンテーション
RT 遠心分離
RT 堆積物
RT 沈降
RT 沈殿池
RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射性降下物堆積物
RT 粒子

堆積物

RT カタゲネシス
RT しゅんせつ廃土
RT スラッジ
RT 沖積鉱床
RT 河川三角州
RT 海洋底
RT 環境物質
RT 間隙圧
RT 鉱床
RT 砕岩
RT 続成作用
RT 堆積作用
RT 堆積物・水界面
RT 沈泥

堆積物・水界面

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-07-09
表層堆積物とその上の水の境界。
BT1 界面
RT 海洋底
RT 堆積物
RT 陸水学

堆積物盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE 沈殿池

堆積盆地

INIS: 1992-06-15; ETDE: 1980-03-04
地質学的に落ち込んだ窪地が堆積物で満たされた領域。
UF 盆地 (堆積)
BT1 地質構造
NT1 アパラチア山脈盆地
NT2 チャタヌーガ累層
NT1 ウィリントン盆地
RT パウダーリバー流域
RT 堆積岩
RT 陸水学

堆肥

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1981-07-18
**BT1* 有機性廃棄物
RT 下水
RT 堆肥化

堆肥化

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1975-09-11
**BT1* 廃棄物処理
RT 堆肥
RT 分解

対ミサイル用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
USE 宇宙兵器

対衛星システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
USE 宇宙兵器

対称群

1997-08-20
NT1 リー群
NT2 デ・ジッターグループ
NT2 ポアンカレ群
NT3 ローレンツ群
NT2 階位付リー群
NT2 等角グループ
NT2 反ドジッター群
NT2 o 群
NT2 s l 群
NT2 s o 群
NT3 s o (1 0) 群
NT3 s o (1 2) 群
NT3 s o (2) 群
NT3 s o (3) 群
NT3 s o (4) 群
NT3 s o (5) 群
NT3 s o (6) 群
NT3 s o (8) 群
NT2 s p 群
NT2 s u 群
NT3 s u (2) 群
NT3 s u (3) 群
NT3 s u (4) 群
NT3 s u (5) 群
NT3 s u (6) 群
NT3 s u (7) 群
NT3 s u (8) 群
NT3 s u (9) 群
NT2 s w 群
NT2 u 群
NT3 u (1) 群
NT3 u (1 2) 群
NT3 u (2) 群
NT3 u (3) 群
NT3 u (4) 群
NT3 u (5) 群
NT3 u (6) 群

NT1 空間群
NT1 量子群
NT1 力学的なグループ
NT2 o群
RT カンミール演算子
RT カレント代数
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称性
RT 対称性の破れ
RT 非ユニタリー表現

対称性

NT1 カイラル対称
NT1 ボソン・フェルミオン対称性
NT1 ユニタリー対称性
NT1 交差対称性
NT1 軸対称
NT1 超対称性
RT 対称群
RT 対称性の破れ
RT 配置
RT 非対称
RT 不変性原理
RT 分布
RT 方位

対称性の破れ

RT インスタントン
RT コンパクト化
RT ヒグスボソン
RT 対称群
RT 対称性

対数量率計

*BT1 計数率計

対相関エネルギー

*BT1 結合エネルギー

対相互作用

BT1 相互作用
RT ジェネレータ座標方法

対日照

USE 黄道光

対流

対流による熱伝達。

*BT1 伝熱
BT1 物質移動
NT1 強制対流
NT1 自然対流
NT1 熱サイフォン効果
RT リチャードソン数
RT 移流

対流ループ構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

対流圏

1999-04-28
BT1 地球大気
NT1 圏界面
RT 空気
RT 空気・水相互作用
RT 高気圧
RT 低気圧(cyclones)

対流不安定

速度空間において時間とともに指数関数的に成長するブラズマ不安定性の一種。

*BT1 ブラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 絶対不安定

対流放熱器

2006-03-31
*BT1 室内暖房具
BT1 熱交換器

対話型グラフィックスディスプレイ

USE 対話型ディスプレイ装置

対話型ディスプレイ装置

UF 対話型グラフィックスディスプレイ
*BT1 表示装置
RT コンピュータグラフィックス

耐火金属

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1977-06-02

*BT1 金属元素
NT1 イリジウム
NT1 オスミウム
NT1 タングステン
NT2 アルファ・タングステン
NT1 タンタル
NT1 テクネチウム
NT1 ニオブ
NT2 アルファ・ニオブ
NT2 ベータ・ニオブ
NT1 ハフニウム
NT2 アルファ・ハフニウム
NT2 ベータ・ハフニウム
NT1 モリブデン
NT1 ルテニウム
NT1 レニウム
NT1 ロジウム
RT 耐火物
RT 耐熱合金

耐火金属化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

NT1 イリジウム化合物
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 テルル化イリジウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 酸化イリジウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 硫酸イリジウム
NT1 オスミウム化合物
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 リン化オスミウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 炭化オスミウム
NT2 窒化オスミウム
NT2 硫化オスミウム
NT1 タングステン化合物
NT2 ケイ化タングステン
NT2 セレン化タングステン

NT2 タングステンリン酸塩
NT2 タングステン酸塩
NT3 ウラニルタングステン酸塩
NT3 ウランタングステン酸塩
NT3 エルビウムタングステン酸塩
NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT3 タングステン酸²ピスマス
NT3 タングステン酸アルミニウム
NT3 タングステン酸アンモニウム
NT3 タングステン酸イッテルビウム
NT3 タングステン酸イットリウム
NT3 タングステン酸インジウム
NT3 タングステン酸カドミウム
NT3 タングステン酸ガドリニウム
NT3 タングステン酸カリウム
NT3 タングステン酸カルシウム
NT3 タングステン酸コバルト
NT3 タングステン酸サマリウム
NT3 タングステン酸ジルコニウム
NT3 タングステン酸スカンジウム
NT3 タングステン酸スズ
NT3 タングステン酸ストロンチウム
NT3 タングステン酸セシウム
NT3 タングステン酸セリウム
NT3 タングステン酸タリウム
NT3 タングステン酸トリウム
NT3 タングステン酸ナトリウム
NT3 タングステン酸ニッケル
NT3 タングステン酸ネオジム
NT3 タングステン酸ハフニウム
NT3 タングステン酸バリウム
NT3 タングステン酸ブラセオジム
NT3 タングステン酸マンガン
NT3 タングステン酸ランタン
NT3 タングステン酸リチウム
NT3 タングステン酸ルテチウム
NT3 タングステン酸ルビジウム
NT3 タングステン酸亜鉛
NT3 タングステン酸鉛
NT3 タングステン酸銀
NT3 タングステン酸鉄
NT3 タングステン酸銅
NT3 タンタルタングステン酸塩
NT3 チタンタングステン酸塩
NT3 バナジウムタングステン酸塩
NT2 タングステン水酸化物
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル化タングステン
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ホウ化タングステン
NT2 リン化タングステン
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 水素化タングステン
NT2 炭化タングステン
NT2 窒化タングステン
NT2 硫化タングステン
NT1 タンタル化合物
NT2 ケイ化タンタル
NT2 セレン化タンタル
NT2 タンタルアルセニド
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 タンタルタングステン酸塩

NT2 タンタル酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 テルル化タンタル
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ホウ化タンタル
NT2 リン化タンタル
NT2 リン酸タンタル
NT2 酸化タンタル
NT2 水酸化タンタル
NT2 水素化タンタル
NT2 炭化タンタル
NT2 窒化タンタル
NT2 硫化タンタル
NT1 テクネチウム化合物
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 テクネチウム酸
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 パーテクネチウム酸
NT2 酸化テクネチウム
NT2 硫化テクネチウム
NT1 ニオブ化合物
NT2 ケイ化ニオブ
NT2 セレン化ニオブ
NT2 テルル化ニオブ
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ニオブ酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン酸ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 酸化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT2 硝酸ニオブ
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水素化ニオブ
NT2 炭化ニオブ
NT2 窒化ニオブ
NT2 硫化ニオブ
NT1 ハフニウム化合物
NT2 ケイ化ハフニウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 ハフニウム酸塩
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム

NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水素化ハフニウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT1 モリブデン化合物
NT2 ケイ化モリブデン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ホウ化モリブデン
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブデン酸塩
NT2 モリブデン硝酸塩
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 モリブデン水素化物
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 モリブドリン酸
NT2 モリブドリン酸塩
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 炭化モリブデン
NT2 窒化モリブデン
NT2 硫化モリブデン
NT1 ルテニウム化合物
NT2 ケイ化ルテニウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ホウ化ルテニウム
NT2 リン化ルテニウム
NT2 ルテニウムニトロシル
NT2 ルテニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ルテニウム水素化物
NT2 酸化ルテニウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 炭化ルテニウム
NT2 窒化ルテニウム
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT1 レニウム化合物
NT2 ケイ化レニウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム

NT3 臭化レニウム
NT2 ホウ化レニウム
NT2 レニウム酸塩
NT2 レニウム水素化物
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 過レニウム酸塩
NT2 酸化レニウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 炭化レニウム
NT2 窒化レニウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫酸レニウム
NT1 ロジウム化合物
NT2 ホウ化ロジウム
NT2 リン化ロジウム
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 ロジウムケイ化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT2 ロジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 ロジウム水素化物
NT2 酸化ロジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 炭化ロジウム
NT2 窒化ロジウム
NT2 硫化ロジウム

耐火合金

INIS: 2003-01-06; ETDE: 2002-05-03
USE 耐熱合金

耐火性

RT 火災
RT 断熱
RT 防火

耐火物

RT アスベスト
RT サーメット
RT セラミックス
RT 黒鉛
RT 耐火金属
RT 耐熱合金
RT 耐熱材
RT 融蝕

耐乾燥性

INIS: 1997-03-14; ETDE: 1997-04-01
RT 灌漑
RT 栽培技術
RT 植物育種
RT 植物成長
RT 生物学的ストレス
RT 農業
RT 用水量

耐気候性

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-07-18
天候の影響から保護。
SF コーキング
RT ウェザーストリップ
RT 雨戸
RT 建物
RT 断熱
RT 防風ドア

耐久性

2008-05-23

高頻度あるいは長期間使用した後でも従来通り使用できる装置や材料の能力。

SEE 硬度

SEE 耐磨耗性

SEE 耐用寿命

耐故障性コンピュータ

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1986-01-14

故障の存在下でも正しい結果を生成する能力を有するシステム。

*BT1 デジタル計算機

RT コンピュータ制御システム

RT プログラミング

RT 信頼性

耐食

USE 防食処理

耐食合金

1996-11-13

BT1 合金

NT1 インコロイ 901

NT1 コルモノイ合金

NT1 トリパロイ 800

NT1 ホイスラ合金

NT1 レネイ 80

NT1 レネイ 95

NT1 鋼-cd4mcu

NT1 鋼-cr16ni

NT1 鋼-cr17ni4mo3

NT1 鋼-cr18ni10-l

NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-l

NT1 鋼-cr12

NT2 ステンレス鋼-403

NT1 鋼-cr12moniv

NT1 鋼-cr12mov

NT2 合金-ht-9

NT1 鋼-cr13

NT2 ステンレス鋼-410

NT1 鋼-cr13al

NT2 ステンレス鋼-405

NT1 鋼-cr15ni15motib

NT1 鋼-cr16

NT2 ステンレス鋼-430

NT1 鋼-cr16ni13monbv

NT1 鋼-cr16ni15mo3nb

NT1 鋼-cr16ni16monb

NT1 鋼-cr16ni8mo2

NT2 ステンレス鋼-16-8-2

NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-l

NT2 ステンレス鋼-17-4ph

NT1 鋼-cr17mo

NT2 ステンレス鋼-440

NT1 鋼-cr17ni12mo3

NT2 ステンレス鋼-316

NT1 鋼-cr17ni12mo3-l

NT2 ステンレス鋼-316l

NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT1 鋼-cr17ni12monb

NT1 鋼-cr17ni13

NT1 鋼-cr17ni13mo2ti

NT1 鋼-cr17ni13mo3ti

NT1 鋼-cr17ni7

NT2 ステンレス鋼-301

NT1 鋼-cr18

NT1 鋼-cr18ni10

NT2 ステンレス鋼-18-10

NT1 鋼-cr18ni10ti

NT2 ステンレス鋼-321

NT1 鋼-cr18ni11

NT2 鋼-x6crni1811

NT1 鋼-cr18ni11nb

NT2 ステンレス鋼-347

NT1 鋼-cr18ni11nbco

NT2 ステンレス鋼-348

NT1 鋼-cr18ni12

NT2 ステンレス鋼-305

NT1 鋼-cr18ni12ti

NT1 鋼-cr18ni8

NT2 ステンレス鋼-18-8

NT1 鋼-cr18ni9

NT2 ステンレス鋼-302

NT1 鋼-cr18ni9ti

NT1 鋼-cr19ni10

NT2 ステンレス鋼-304

NT1 鋼-cr19ni10-l

NT2 ステンレス鋼-304l

NT1 鋼-cr20ni11

NT2 ステンレス鋼-308

NT1 鋼-cr20ni11-l

NT2 ステンレス鋼-308l

NT1 鋼-cr21mn9ni6

NT2 ステンレス鋼-21-6-9

NT1 鋼-cr23ni14

NT2 ステンレス鋼-309

NT2 ステンレス鋼-309s

NT1 鋼-cr23ni18

NT1 鋼-cr25

NT2 ステンレス鋼-446

NT1 鋼-cr25ni20

NT2 ステンレス鋼-310

NT2 合金-hk-40

NT1 鋼-ni25cr20

NT2 ステンレス鋼-20-25

NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb

NT2 合金-a-286

NT1 鋼-ni36cr12ti3al-l

NT1 合金-ni51cr48

NT2 インコネル 671

NT1 合金-ni59cr30fe9

NT2 インコネル 690

NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-ni62cr16mo15fe3

NT2 ハステロイス

NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3

NT2 ハイネス 188 合金

NT1 合金-co60cr30w4

NT2 ステライト 6

NT1 合金-co54cr20w15ni10

NT2 ハイネス 25 合金

NT2 合金-hs-25

NT1 合金-fe46ni33cr21

NT2 インコロイ 800

NT2 インコロイ 802

NT1 合金-fe44ni33cr21

NT2 インコロイ 800h

NT1 合金-mo99

NT2 合金-zm-2a

NT2 合金-tzm

NT1 合金-ni41fe40cr16nb3

NT2 インコネル 706

NT1 合金-ni43fe30cr22mo3

NT2 インコロイ 825

NT1 合金-ni45fe34cr20

NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT2 合金-in-939

NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5

NT2 ニモニック 105

NT1 合金-ni50cr22fe18mo9

NT2 ハステロイ xr

NT1 合金-ni50mo32cr15si3

NT1 合金-ni59cr20co17ti2

NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT2 合金-in-738

NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

NT2 インコネル 625

NT1 合金-ni65cr25mo10

NT2 ニモニック 86

NT1 合金-ni65mo28fe5

NT2 ハステロイ b

NT1 合金-ni73cr15fe7ti3

NT2 インコネル x750

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3

NT2 インコネル 82

NT1 合金-ni74cr13al6mo4

NT2 インコネル 713c

NT1 合金-ni75cr12al6mo5

NT2 インコネル 713lc

NT1 合金-ni76cr20ti2

NT2 ニモニック 80a

NT1 合金-ni77cr20ti2

NT1 合金-ni43fe33cr16mo3

NT2 ニモニック pe16

NT1 合金-ni49cr22fe18mo9

NT2 ハステロイ x

NT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

NT2 ウディメット 700

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

NT2 インコネル 718

NT1 合金-ni54cr22co13mo9

NT2 インコネル 617

NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4

NT2 ハステロイ c

NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3

NT2 レネイ 41

NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3

NT2 ワスパロイ

NT1 合金-ni60fe24cr16

NT2 ニクロム

NT1 合金-ni70mo17cr7fe5

NT2 ハステロイ n

NT2 inor-8

NT1 合金-ni76cr15fe8

NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT ハステロイ
RT フェライト鋼

耐食性

RT 不動態
RT 腐食
RT 防食処理

耐震効果

2000-04-07
RT 核爆発
RT 緩衝装置
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震波
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地面振動
RT 爆風効果
RT 免震設計

耐性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE マスキング

耐熱合金

1996-11-13
UF 耐火合金
UF 超合金
BT1 合金
*BT1 耐熱材
NT1 インコロイ901
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット500
NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT3 ウディメット700
NT1 エンデュロ
NT1 トベテ
NT1 トリパロイ800
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 鋼-cr16ni
NT1 鋼-cr17ni4mo3
NT1 鋼-cr18ni10-l
NT1 鋼-cr12
NT2 ステンレス鋼-403
NT1 鋼-cr12moniv
NT1 鋼-cr12mov
NT2 合金-ht-9
NT1 鋼-cr13
NT2 ステンレス鋼-410
NT1 鋼-cr13al
NT2 ステンレス鋼-405
NT1 鋼-cr15ni15motib
NT1 鋼-cr16
NT2 ステンレス鋼-430
NT1 鋼-cr16ni13monbv
NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
NT1 鋼-cr16ni16monb

NT1 鋼-cr16ni8mo2
NT2 ステンレス鋼-16-8-2
NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT2 ステンレス鋼-17-4ph
NT1 鋼-cr17mo
NT2 ステンレス鋼-440
NT1 鋼-cr17ni12mo3
NT2 ステンレス鋼-316
NT1 鋼-cr17ni12mo3-l
NT2 ステンレス鋼-316l
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT1 鋼-cr17ni12monb
NT1 鋼-cr17ni13
NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
NT1 鋼-cr17ni7
NT2 ステンレス鋼-301
NT1 鋼-cr18ni10
NT2 ステンレス鋼-18-10
NT1 鋼-cr18ni10ti
NT2 ステンレス鋼-321
NT1 鋼-cr18ni11
NT2 鋼-x6crni1811
NT1 鋼-cr18ni11nb
NT2 ステンレス鋼-347
NT1 鋼-cr18ni11nbc
NT2 ステンレス鋼-348
NT1 鋼-cr18ni12
NT2 ステンレス鋼-305
NT1 鋼-cr18ni12ti
NT1 鋼-cr18ni8
NT2 ステンレス鋼-18-8
NT1 鋼-cr18ni9
NT2 ステンレス鋼-302
NT1 鋼-cr18ni9ti
NT1 鋼-cr19ni10
NT2 ステンレス鋼-304
NT1 鋼-cr19ni10-l
NT2 ステンレス鋼-304l
NT1 鋼-cr20ni11
NT2 ステンレス鋼-308
NT1 鋼-cr20ni11-l
NT2 ステンレス鋼-308l
NT1 鋼-cr21mn9ni6
NT2 ステンレス鋼-21-6-9
NT1 鋼-cr23ni14
NT2 ステンレス鋼-309
NT2 ステンレス鋼-309s
NT1 鋼-cr23ni18
NT1 鋼-cr25
NT2 ステンレス鋼-446
NT1 鋼-cr25ni20
NT2 ステンレス鋼-310
NT2 合金-hk-40
NT1 鋼-cr2moninb
NT1 鋼-cr2mov
NT1 鋼-ni25cr20
NT2 ステンレス鋼-20-25
NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT2 合金-a-286
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-ni51cr48
NT2 インコネル671
NT1 合金-ni59cr30fe9
NT2 インコネル690
NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT2 合金-in-100
NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
NT2 ハステロイス
NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金-co60cr30w4
NT2 ステライト6
NT1 合金-co54cr20w15ni10
NT2 ハイネス25合金
NT2 合金-hs-25
NT1 合金-d-979
NT1 合金-fe46ni33cr21
NT2 インコロイ800
NT2 インコロイ802
NT1 合金-fe44ni33cr21
NT2 インコロイ800h
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
NT2 インコネル706
NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT2 ニモニック105
NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
NT2 ハステロイxr
NT1 合金-ni50mo32cr15si3
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni65cr25mo10
NT2 ニモニック86
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
NT2 インコネル82
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック80a
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-nt25a5
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニックpel6
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイx

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスバロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 合金-zr97nb3
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT 耐火金属
RT 耐火物

耐熱材

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-11-14

BT1 材料
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 エンデュロ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ800
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr18ni10-1
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-ht-9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr15ni15motib
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr16ni13monbv
NT2 鋼-cr16ni15mo3nb

NT2 鋼-cr16ni16monb
NT2 鋼-cr16ni8mo2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr17ni12mo3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
NT3 ステンレス鋼-3161
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 鋼-cr17ni12monb
NT2 鋼-cr17ni13
NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
NT2 鋼-cr17ni7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-cr18ni10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni11
NT3 鋼-x6crni1811
NT2 鋼-cr18ni11nb
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-cr18ni11nbco
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-cr18ni12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-cr18ni9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 鋼-cr19ni10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-cr19ni10-1
NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-cr20ni11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-cr20ni11-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr23ni14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-cr23ni18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr25ni20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-hk-40
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-ni25cr20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-ni26cr15ti2mvalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671

NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ xr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック 86
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2

NT2 合金－n t 2 5 a 5
NT2 合金－n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT3 ニモニック p e l 6
NT2 合金－n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金－n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金－n i 54 c r 22 c o 13 m o 9
NT3 インコネル 6 1 7
NT2 合金－n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金－n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT3 レネイ 4 1
NT2 合金－n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－n i 60 f e 24 c r 16
NT3 ニクロム
NT2 合金－n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r－8
NT2 合金－n i 76 c r 15 f e 8
NT3 インコネル 6 0 0
NT2 合金－r a－3 3 3
NT2 合金－s－5 9 0
NT2 合金－s－8 1 6
NT2 合金－v－3 6
NT2 合金－z r 9 7 n b 3
NT2 合金－z r 9 8 s n－2
NT3 ジルカロイ 2
NT2 合金－z r 9 8 s n－4
NT3 ジルカロイ 4
RT 耐火物

耐熱性ガラス

*BT1 ホウケイ酸ガラス

耐放射性

2014-06-25
RT 照射
RT 中性子照射量損傷
RT 電子装置
RT 放射硬化
RT 放射線検出器
RT 放射線効果

耐磨耗性

SF 耐久性
BT1 機械的性質
RT 歯車
RT 摩耗

耐用寿命

INIS: 1992-02-26; *ETDE*: 1976-08-04
UF 運用寿命
UF 寿命（耐用）
SF 耐久性
BT1 有効寿命
NT1 有効寿命拡張
RT ライフサイクル費用

耐力強度

UF 強度（耐力）
BT1 機械的性質
RT 引張特性

帯域精製

BT1 分離工程

*BT1 熔練
RT 金属学
RT 結晶化
RT 再処理

帯域融解

UF フローティングゾーン技術
BT1 結晶成長法
*BT1 融解
RT リボンからリボン結晶成長法
RT 結晶成長

帯状疱疹

*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 神経系疾病
RT ウィルス
RT 神経

帯水層

かなりの量の水が得られる透過性の岩、砂、砂利の層。
UF 地下水埋蔵
NT1 塩水帯水層
RT アーテジアン盆地
RT 岩石
RT 砂
RT 水浸入
RT 水文学
RT 地下
RT 地下水
RT 地下水面
RT 油層圧

帯理論

RT ウィグナー・ザイツ法
RT エネルギーギャップ
RT エネルギー準位遷移
RT ハバード模型
RT フェルミ準位
RT ブリュアン域
RT 傾斜バンドギャップ
RT 状態密度
RT 電子構造

帯（オーロラ）

USE オーロラ帯

帯（温）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-11-08
USE 温帯

帯（地溝）

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-11-08
USE 地溝帯

待ち行列

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1975-10-01
RT 数学

態度

INIS: 1985-12-10; *ETDE*: 1980-04-14
NT1 安全文化
RT ヒューマンファクター
RT 学習
RT 挙動
RT 社会不安
RT 世論

滞留時間分布

2005-05-20
USE 残留半減期
USE 分布関数

胎児

RT エンブリオ
RT 奇形発生因子
RT 個体発生
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 出生前被爆
RT 先天性形成異常
RT 妊娠
RT 年齢層
RT 羊水
RT 卵膜

胎盤

*BT1 卵膜
RT ラクトゲン
RT 妊娠
RT h p l （ヒト胎盤ラクトゲン）

袋形動物門

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-06-17
2005 年 9 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 線形動物門

貸し方

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-12-10
SEE 財務データ

貸出機関

INIS: 1993-02-18; *ETDE*: 1981-06-17
NT1 世界銀行
RT 経済機構
RT 資金調達

代謝活性化

INIS: 1992-04-09; *ETDE*: 1980-01-15
BT1 新陳代謝
RT 化学活性化
RT 酵素活性
RT 刺激作用
RT 生物学的経路

代謝経路

INIS: 1978-11-24; *ETDE*: 1978-12-20
USE 生物学的経路

代謝生成物

INIS: 1996-10-23; *ETDE*: 1977-09-19
中間代謝生成物。
NT1 グルクロニド抱合体
NT1 グルタチオン抱合体
RT カルボン酸
RT クレブス回路
RT 新陳代謝
RT 代謝拮抗薬

代謝病

1996-06-28
UF 糖尿
UF 肥満症
BT1 疾病
NT1 クル病（rickets）
NT1 糖尿病
RT 肝臓
RT 消化管
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 内分泌腺疾患

代謝拮抗薬

UF アザグアニン
BT1 薬物

NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アミノプテリン
NT1 エチオニン
NT1 チオウラシル
NT1 デオキシウリジン
NT1 フルオロウラシル
NT2 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT1 フルオロデオキシグルコース
NT1 プロモウラシル
NT2 b u d r（プロモデオキシウリジン）
NT1 メトトレキサート
NT1 メルカプトプリン
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
RT アルキル化剤
RT 代謝生成物
RT 同期化
RT 同調培養
RT 不妊剤
RT 有糸分裂阻害薬

代数

BT1 数学
RT 階位付リー群
RT 量子群

代数カレント

UF カレント（代数）
BT1 流れ
NT1 ベクトルカレント
NT1 荷電カレント
NT2 荷電弱カレント
NT1 軸性ベクトルカレント
NT1 第二種カレント
NT1 中性カレント
NT2 中性弱カレント
RT カレント交換子
RT カレント代数
RT カレント発散

代数場理論

INIS: 1977-11-21; *ETDE*: 1978-03-08
UF ハーグ・荒木分野理論
***BT1** 公理的場の理論

代替同等物

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-05-31
USE エネルギ―代替同等物

代替燃料

2011-01-25
BT1 燃料
NT1 バイオ燃料
NT2 バイオディーゼル燃料
NT2 木質燃料
NT1 合成燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 合成石油
NT2 水素燃料
NT2 熱分解油
NT1 廃棄物固形燃料
NT1 溶剤精製炭
RT バイオエタノール
RT バイオマス
RT 燃料代替

代替物質

INIS: 1993-02-18; *ETDE*: 1977-12-22
RT 相互交換可能性
RT 燃料代替

代用血しょう

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-04-20
USE 代用血液

代用血液

2000-05-24
UF 代用血しょう
***BT1** 血液系作用薬
NT1 デキストラン
NT1 ペクチン
NT1 p v p（ポリビニールピロリドン）
RT 血しょう
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 照射後治療
RT 造血薬
RT 輸血

代用燃料

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-03-29
例えば、ガソリン、水素燃料などのような特定の燃料に関する標目を見よ。
SEE 合成燃料
SEE 燃料代替

台湾

1993-01-27
UF フォルモサ（台湾）
***BT1** 中華人民共和国
BT1 島

台湾研究用原子炉

***BT1** タンク型原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 材料試験型炉
***BT1** 重水減速炉
***BT1** 重水冷却炉
***BT1** 天然ウラン原子炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉

大アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; *ETDE*: 1980-02-11
***BT1** シインド諸島
NT1 イスパニョーラ島
NT2 ドミニカ共和国
NT2 ハイチ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 プエルトリコ

大リビア・アラブ社会主義人民
ジャマーヒリーヤ国

INIS: 1997-01-06; *ETDE*: 1996-12-24
1997年1月まで、LIBYAがこの概念を表現するために使用された。
UF リビア
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国
RT o a p e c（アラブ石油輸出国機構）
RT o p e c（石油輸出国機構）

大亜湾炉

INIS: 1991-09-17; *ETDE*: 1991-11-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 大亜湾－1号炉

大亜湾－1号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで、DAYA BAY REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF 大亜湾炉
***BT1** p w r（加圧水型原子）炉

大亜湾－2号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。
***BT1** p w r（加圧水型原子）炉

大域解析学

ローカルにはユークリッド空間だがグローバルでは非ユークリッド空間での、トポロジーを用いた数学の多様体研究。
BT1 数学
RT トポロジー

大学

INIS: 1983-06-30; *ETDE*: 1983-07-20
USE 文教施設

大学ステーションテキサス訓練炉

INIS: 1993-11-04; *ETDE*: 2002-06-13
USE n s c r 炉

大学間原子炉研究所

ETDE: 1976-05-19
デルフト、オランダ。
USE i r i（大学間原子炉研究所）

大岳地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 地熱水系
RT 日本

大韓民国

UF 韓国（南）
UF 南朝鮮
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT o e c d（経済協力開発機構）

大気

EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。
NT1 衛星大気
NT2 月の大気
NT1 恒星大気
NT2 恒星コロナ
NT3 太陽コロナ
NT2 恒星彩層
NT2 恒星磁気圏
NT2 太陽大気
NT3 光球
NT3 彩層
NT3 太陽コロナ
NT3 太陽圏
NT1 制御雰囲気
NT2 不活性雰囲気
NT3 カバーガス
NT1 惑星大気
NT2 惑星磁気圏
NT2 惑星電離圏

大気ニュートリノ

2018-06-19
*BT1 ニュートリノ
NT1 conventional ニュートリノ
NT1 prompt ニュートリノ

大気圧

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-07-18
RT 圧力測定
RT 高気圧
RT 地球大気
RT 低気圧(cyclones)
RT 南方振動

大気汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
UF 熱汚染 (空気)
BT1 汚染
NT1 屋内空気汚染
RT エアロゾル
RT エアロゾル廃棄物
RT エイトケン核
RT ガス洗浄機
RT すす
RT スモッグ
RT フライアッシュ
RT ブルーム
RT ポイント汚染物質源
RT 移動汚染発生源
RT 遠距離輸送
RT 温室効果ガス
RT 環境暴露
RT 気温逆転
RT 空気品質
RT 酸性雨
RT 洗い流し
RT 総懸濁微粒子
RT 大気汚染制御
RT 大気汚染測定
RT 大気汚染防止
RT 大気化学
RT 大気浄化法
RT 定常汚染物質源
RT 排気系
RT 微粒
RT 粒子再懸濁

大気汚染モニター

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
UF モニター (大気汚染)
*BT1 モニター
NT1 凝縮粒子計数器
RT エアサンプラー
RT エアフィルタ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染測定
RT 電気集じん器

大気汚染制御

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
SF 日立造船プロセス
*BT1 汚染制御
NT1 炭素隔離
RT アフターバーナー
RT カーボンニュートラル

RT ガス洗浄機
RT バッグハウス
RT 汚染制御装置
RT 触媒コンバーター
RT 触媒燃焼器
RT 選択接触還元
RT 大気汚染
RT 大気汚染防止
RT 電気集じん器
RT 排気再循環システム

大気汚染測定

INIS: 1991-08-08; ETDE: 1985-03-12
BT1 モニタリング
NT1 エアロゾルモニター
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 大気汚染モニター
RT 微粒

大気汚染防止

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-06-07
発生源での汚染物質の形成防止。
SF 重要な悪化防止
SF p s d (顕著な環境悪化防止)
BT1 汚染防止
RT カーボンニュートラル
RT 石炭酸素燃焼プロセス
RT 多段燃焼
RT 大気汚染
RT 大気汚染制御
RT 脱硫
RT 低公害車
RT 微粒
RT r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

大気温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-07
USE 外界温度

大気化学

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-06-06
対流圏および成層圏における大気成分の生産、輸送、変更、および除去に関する研究。
BT1 化学
RT オゾン
RT スモッグ
RT 温室効果ガス
RT 光化学
RT 光化学反応
RT 大気汚染

大気逆転層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 気温逆転

大気圏内核実験

1996-06-26
UF アニー実験
UF アルゴス実験
UF オレンジ実験
UF スターフィッシュ実験
UF スモーキー実験
UF チーク実験
UF テワ実験
UF ハリー実験
UF ボルツマン実験
UF ヤンキー実験
UF ロメオ実験
BT1 爆発

NT1 トリニティ実験
NT1 レンジャー作戦
RT キャッスルプロジェクト
RT クロスロード作戦
RT ドミニク作戦
RT リトルボーイ
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 地球大気

大気光

UF 昼光
UF 夜光
RT オーロラ
RT 地球大気
RT 夜空
RT 夜光雲

大気降下物

UF 降下物 (大気)
NT1 ひょう
NT1 雨
NT2 酸性雨
NT1 雪
RT エイトケン核
RT 雨水
RT 雲
RT 液滴
RT 干ばつ
RT 環境物質
RT 気候
RT 気象学
RT 季節
RT 降水阻止
RT 水圏
RT 洗い流し
RT 地下水
RT 地球大気
RT 地表水
RT 天気
RT 放射性降下物
RT 霧
RT 嵐
RT 流出
RT 林内雨

大気循環

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1982-08-24
運動方程式による扱いに適さない小規模なランダムな動きである大気拡散と対照的な、運動方程式で扱うことができる世界的規模もしくは半球状の大気の動き。
RT ジェット気流。
RT ボックスモデル
RT 気候
RT 気候モデル
RT 気象学
RT 気流
RT 大循環モデル
RT 地球大気
RT 南方振動
RT 風
RT 流れ

大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10
1991 年 11 月まで、CLEAN AIR ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1991 年 11 月から 1993 年 8 月ま

で、US CLEAN AIR ACT が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 米国大気浄化法
*BT1 汚染防止法
RT 汚染規制
RT 環境
RT 環境政策
RT 空気品質
RT 大気汚染

大規模高落差水力発電所

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1978-08-08
1 5 0メートル以上の落差。
*BT1 水力発電所

大久保質量方程式

BT1 質量公式
RT 粒子多重項

大強度陽子加速器施設

2007-02-27
USE j - p a r c

大型コイル計画

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-02-23
たとえば、SUPERCONDUCTING MAGNETS のような、議論対象の計画に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 超伝導磁石
USE 連携研究プログラム

大型増殖原型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-08-24
USE p l b r 炉

大阪大学核物理研究センターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
核物理研究センター、大阪大学、日本。
USE r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

大循環モデル

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1986-06-12
BT1 数理モデル
RT 海洋循環
RT 気候モデル
RT 気象学
RT 三次元計算
RT 大気循環
RT 流体力学 (fluid mechanics)

大沼地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 日本
RT 八幡平

大西洋

1997-06-19
*BT1 海
NT1 アイリッシュ海
NT1 ウェッデル海
NT1 オンスロー湾
NT1 カリブ海
NT2 メキシコ湾
NT3 ガルヴェストン湾
NT3 サンアントニオ湾
NT1 サルガッソウー海
NT1 チェサピーク湾
NT1 デラウェア湾
NT1 ビスケーン湾
NT1 ビスケー湾

NT1 ファンディ湾
NT1 ボルチモアキャニオン
NT1 メイン湾
NT1 ロング・アイランド湾
NT1 中部大西洋海湾
NT2 ニューヨーク湾
NT1 南大西洋海岸
NT1 北海
NT2 ワッデン海
RT アイスランド共和国
RT カーボベルデ諸島
RT ジョージ堆
RT ニューファンドランド・ラブラドール州
RT バハマ諸島
RT パーミューダ諸島
RT フェロー諸島
RT プリンスエドワードアイランド州
RT メキシコ湾流
RT 中部大西洋海嶺
RT 米国東海岸

大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE u s a (アメリカ合衆国)

大腿骨

*BT1 骨格
RT 脚

大腸

UF 結腸
UF 虫垂
*BT1 腸
NT1 直腸
RT 排出
RT 糞便

大腸菌

*BT1 バクテリア
RT 大腸菌群
RT 腸

大腸菌群

水の純度分析に関する論文に限定。
*BT1 バクテリア
RT 好気菌
RT 大腸菌

大電力湯沸かし炉

USE s u p o 炉

大都市圏

USE 市街地

大島大飯－1 号炉

USE 大飯 1 号機

大島大飯－2 号炉

USE 大飯 2 号機

大統一

INIS: 1983-12-01; ETDE: 2002-06-13
USE 大統一理論

大統一理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1984-01-27
電磁相互作用、弱い相互作用、強い相互作用を統一するゲージ場理論。重力を含む統一理論については、UNIFIED-FIELD THEORIES を見よ。
UF 大統一
*BT1 統一ゲージ模型
NT1 標準模型
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT 強い相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用
RT 統一場理論
RT 量子色力学
RT s o (1 0) 群
RT s u (5) 群

大豆油

USE だいず油

大動脈

*BT1 動脈
RT 縦隔
RT 心臓

大脳

*BT1 脳
NT1 大脳皮質

大脳皮質

UF 皮質 (大脳)
*BT1 大脳
RT 挙動
RT 条件反射

大破断冷却材喪失事故

2017-07-18
USE l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)

大飯－3 号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
USE 大飯 3 号機

大飯－4 号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
USE 大飯 4 号機

大飯 1 号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
UF 関西電力大島大飯－1 号炉
UF 大島大飯－1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯 2 号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
UF 関西電力大島大飯－2 号炉
UF 大島大飯－2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯 3 号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
関西電力、大飯、福井県、日本。
UF 大飯－3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯 4 号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
関西電力、大飯、福井県、日本。
UF 大飯－4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大綱

USE 腸間膜

大理石

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28

*BT1 変成岩

RT 炭酸カルシウム

大陸縁辺

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-12-11

大陸の国境、大陸棚、大陸斜面、そして大陸隆起を含む海岸線と深海海底の間にある海底。

NT1 大陸斜面

NT1 大陸棚

RT 沿岸水域

大陸斜面

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-06-14

大陸棚と大陸底からの立ち上がり部分の間にある大陸縁辺の一部。

BT1 大陸縁辺

RT 沿岸水域

RT 海底峡谷

RT 大陸棚

大陸棚

1997-06-19

UF 外洋大陸棚

BT1 大陸縁辺

RT サンタバーバラ海峡

RT ニューヨーク湾

RT 沿岸水域

RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)

RT 海底峡谷

RT 専管水域

RT 大陸斜面

RT 中部大西洋海湾

RT 南大西洋海岸

大陸地殻

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1977-09-19

BT1 地殻

RT 海洋性地殻

RT 地球

大量飼育

BT1 育成

BT1 動物育種

RT 栄養

RT 昆虫

RT 食餌

RT 不妊男性技術

大量輸送機関

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1977-11-28

SF 公共交通機関

BT1 交通機関

RT 高速輸送機関

RT 輸送

第一音波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-09-02

USE 音波

第一種超伝導体

BT1 超伝導体

第一鉄化合物

USE 鉄化合物

第一壁

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

BT1 熱核融合炉炉壁

RT 鋼－c r l 0 m o 2

RT 壁面熱負荷

第五音波

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

RT 音波

RT 超流動

第三音波

RT 音波

RT 超流動

第三紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

UF 暁新世

UF 古第三紀

UF 新第三紀

UF 漸新世

*BT1 新生代

NT1 始新世

NT1 鮮新世

NT1 中新世

第三者責任に関するパリ条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2001-01-23

USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約

ETDE: 2003-01-03

USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者責任に関するブリュッセル条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者利用

2004-09-17

BT1 利用

RT リース契約

RT 協定

RT 契約

第三調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

USE 調波発生

第四音波

RT 音波

RT 超流動

第四化合物

1996-10-23

第4級アンモニウム化合物。2009年9月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 四級アンモニウム化合物

SEE 四元合金系

第四期

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

UF 完新世時代

*BT1 新生代

NT1 更新世

第二音波

RT 音波

RT 超流動

第二高調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

USE 調波発生

第二種カレント

G-パリティ変換の下での特性に応じた電流の分類。

*BT1 代数カレント

RT 弱い相互作用

第二種超伝導体

2000-05-30

UF タイプ-iii超伝導体

BT1 超伝導体

NT1 高 t c 超伝導体

第二量子化

BT1 量子化

RT 消滅演算子

RT 場の量子論

RT 生成演算子

RT 量子力学

第i管轄地域 大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第ii管轄地域 大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第iii管轄地域 中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第iv管轄地域 南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第v管轄地域 五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第vi管轄地域 南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第vii管轄地域 中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第viii管轄地域 ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第ix管轄地域 西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第x管轄地域 太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE u s a (アメリカ合衆国)

第14族元素転移酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1991-08-27

*BT1 トランスフェラーゼ

NT1 メチル基転移酵素

滝上地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

BT1 地熱フィールド

RT 日本

RT 八幡平

濁度

RT 懸濁液

濁沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
白色ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

脱アミノ反応

BT1 化学反応
RT アミノ化

脱アルキル

BT1 化学反応

脱ガス

UF ガス放出
RT 核分裂生成物放出
RT 脱着
RT 鑄込

脱ハロゲン化

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 化学反応
NT1 脱ヨウ素
NT1 脱塩素

脱ヨウ素

*BT1 脱ハロゲン化
RT ヨウ化

脱リグニン

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1978-06-14
酵素的手段または化学的手段によるリグニンの除去。
RT セルロース
RT リグニン
RT 植物細胞
RT 木材

脱ろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
UF パラフィン除去
BT1 分離工程
RT スクレーパー
RT ろう
RT 熔練

脱塩

海水または他の生理食塩水から飲料水を作るための任意のプロセス。
*BT1 鉱物質除去
RT イオン交換
RT 塩
RT 塩分
RT 海水
RT 蒸発器
RT 蒸留
RT 脱塩炉
RT 淡水化プラント
RT 複合目的発電所
RT 冷凍法

脱塩素

*BT1 脱ハロゲン化
RT 塩素化

脱塩装置

RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水

脱塩炉

BT1 原子炉

NT1 b n - 3 5 0 炉
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 動力炉

脱気装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-10-20
液体から溶存ガスを除去する機器。
RT ボイラー
RT 給水
RT 水処理
RT 通気
RT 油性ガス

脱金属化

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1976-05-13
BT1 分離工程

脱酸

USE 還元

脱湿器

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-06-21
RT 加湿器
RT 乾燥機
RT 乾燥剤
RT 電気器具

脱硝

BT1 化学反応
RT 再処理
RT 硝酸

脱硝化作用

1992-03-18
SF 日立造船プロセス
BT1 化学反応
NT1 選択接触還元
NT1 s o x ・ n o x 複合プロセス
NT2 n o x s o 法
RT シェル-uop 酸化銅プロセス
RT ソリノックス法
RT 硝化
RT 窒素
RT 窒素化合物

脱水

1978 年 12 月から 1997 年 2 月まで、
DEHUMIDIFICATION は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
SF 減湿
RT 乾燥
RT 乾燥剤
RT 蒸発
RT 水分除去

脱水機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
熱、吸収剤、吸着剤の使用により、固体
または気体から液体を除去するための容
器または処理システム。 1997 年 2 月まで
E T D E の有効なディスクリプタであっ
た。
USE 乾燥機

脱水酸化物化

INIS: 1999-07-12; ETDE: 1978-06-14
BT1 化学反応
RT 水素
RT 水素化

脱水設備

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
BT1 濃縮機
RT 乾燥機
RT 水分除去

脱水素化

BT1 化学反応
RT 重水素化
RT 水素化

脱水素環化

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
UF 縮合 (有機化合物)
BT1 化学反応

脱水素酵素

2000-04-12
1981 年 1 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。 dehydrogenases がこの
概念を表現するために使用された。
USE 酸化還元酵素

脱石炭酸処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 化学反応
RT フェノール類

脱炭

1976-06-23
BT1 化学反応
RT オーステナイト
RT カーバイド
RT 鋼
RT 浸炭
RT 炭素
RT 熱処理

脱炭酸

BT1 化学反応
RT カルボキシル化
RT 脱離酵素

脱炭酸酵素

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-11-12
UF デカルボキシラーゼ
*BT1 カルボキシ・リアーゼ

脱炭素

RT 除染
RT 清浄
RT 炭化

脱着

BT1 収着
RT 核分裂生成物放出
RT 吸着
RT 昇温脱離ガス分析法
RT 脱ガス

脱皮

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1977-09-19
成長の定期的なプロセスの一部として、
外装の脱落。
UF 換羽
RT 動物の成長

脱被覆加工

BT1 前処理工程
NT1 化学的脱被覆
NT1 機械的脱被覆
RT クラッディング

RT 再処理
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素

脱分極

RT 偏光

脱毛

BT1 病理学的変化
RT 髪
RT 皮膚

脱離酵素

酵素番号4.

*BT1 酵素
NT1 シクラーゼ
NT1 炭素・炭素リアーゼ
NT2 アルデヒド・リアーゼ
NT2 アルドラーゼ
NT2 カルボキシ・リアーゼ
NT3 カルボキシラーゼ
NT3 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT3 脱炭酸酵素
NT1 炭素酸素リアーゼ
NT2 ヒアルロニダーゼ
NT2 ヒドロリアーゼ
NT3 炭酸脱水酵素
NT1 dnaメチラーゼ
RT アルデヒド
RT カルボキシル化
RT 脱炭酸

脱硫

UF アクアカーボネートプロセス
UF アクアクラスプロセス
UF アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス
UF アモコ社cbaプロセス
UF アモコ社硫黄回復プロセス
UF アルカチット法
UF イオン式電解質再生法
UF ウェストバコプロセス
UF エイムス湿式酸化プロセス
UF カールスチル式
UF カタカーブ二酸化炭素除去法
UF カタカーブ法
UF ガードラー・ガーボトルプロセス
UF グラヴィケムプロセス
UF クリーンエアプロセス
UF グリロプロセス
UF クレハ酢酸塩法
UF ケミコ法
UF ケムスイートプロセス
UF コッパーズ真空炭酸塩プロセス
UF コノコプロセス
UF サイトリックスプロセス
UF サイロックスプロセス
UF シーボード法
UF スタッファー・アクアクラウス・プロセス
UF ダイアモックスプロセス
UF タイコ社プロセス
UF デソレックス法
UF デービー-s-h法
UF ハイビュアプロセス
UF ハイロハックスプロセス
UF ハザンプロセス
UF ビッツバーグオキシ脱硫プロセス
UF ピリコン・ベックプロセス
UF ヒ素リサイクルプロセス
UF フェロックス法
UF ブティプロセス
UF フマックス法
UF プラシプsプロセス
UF フルア社エコナミンプロセス
UF フルア社溶剤プロセス
UF フルハム・サイモン・カーブ法
UF ヘインズ法
UF ベルグバウ・フォルシュンク・プロセス
UF オスター・ウィラープロセス
UF ヘルタープロセス
UF マグネックス法
UF ユニクラッキング・hdsプロセス
UF ラインルフト法
UF リン酸塩法
UF ルーカスプロセス
UF 探掘研究方法
UF 触媒酸化法
UF 触媒-iffp（フランス国営石油研究所）アンモニア洗浄プロセス
UF 溶融炭酸塩プロセス
UF aish水溶性炭酸ナトリウムプロセス
UF amisolプロセス
UF bomerda法
UF czd法
UF ge過程
UF bfwfプロセス
UF cbaプロセス
UF dowaプロセス
UF ici社プロセス
UF ifpプロセス
UF igt社脱水素脱硫法
UF jeccoプロセス
UF kvbプロセス
UF snpa-deaプロセス
UF sulfoxプロセス
UF topsoe社-snpaプロセス
SF シラキュース化学粉碎プロセス
SF タウンゼンドプロセス
BT1 化学反応
NT1 アルカライズドアルミナ法
NT1 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
NT1 オットープロセス
NT1 ガルフhds法
NT1 ガーボトル法
NT1 クエン酸塩法
NT1 グラヴィメルトプロセス
NT1 クラウス法
NT1 コンソルfgdプロセス
NT1 サルフィバンププロセス
NT1 サルフリーンププロセス
NT1 ザールベルグ・ホルタープロセス
NT1 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
NT1 シェル-uop酸化銅プロセス
NT1 スコット・プロセス
NT1 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
NT1 ストレットフォード法
NT1 スルフィノール・プロセス
NT1 セレクゾール法
NT1 ソリノックス法
NT1 タカハックスプロセス
NT1 チオソルビックプロセス
NT1 バキューム・カーボネートプロセス

NT1 バテル社石炭熱水プロセス
NT1 ビーボンプロセス
NT1 ブリソルプロセス
NT1 ペネレックプロセス
NT1 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
NT1 ベンフィールド・プロセス
NT1 ホームズ・ストレットフォードプロセス
NT1 マイヤー法
NT1 マグネシウムスラリー洗浄法
NT1 モレキュラーシーブプロセス
NT1 レクチゾール法
NT1 レソックスプロセス
NT1 レジモントプロセス
NT1 ワルサープロセス
NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT2 ビショフプロセス
NT1 千代田サラブレッド法
NT1 溶剤注入法
NT1 adip法
NT1 cafb（化学的活性流動床）プロセス
NT1 cea-adl二重アルカリプロセス
NT1 cng法
NT1 fmc社二重アルカリプロセス
NT1 jplプロセス
NT1 peroxプロセス
NT1 ricプロセス
NT1 sox・nox複合プロセス
NT2 noxso法
NT1 soxal（シンガポールオキシジェンエア・リキード）法
NT1 sulferx法
NT1 trw社プロセス
NT1 ucapプロセス
NT1 unisulfプロセス
NT1 w-1二酸化硫黄回収プロセス
RT ロドコッカス属
RT 乾式スクラバー
RT 湿式スクラバ
RT 触媒水素化溶媒とプロセス
RT 大気汚染防止
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 米国クリーンコール技術計画
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄酸化菌
RT 硫酸還元菌

脱励起

BT1 エネルギー準位遷移
NT1 無放射崩壊
RT 緩和
RT 励起

脱歴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
石油留分からアスファルトを除去する工程。
*BT1 抽出

谷

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-06-07
NT1 インベリアルバレー
NT1 ラフト川溪谷
NT1 ロングバレー
RT 峡谷
RT 山
RT 複雑地勢
RT 流域

単クローン抗体

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-01-21
BT1 抗体
RT クローン細胞
RT 放射免疫シンチグラフィ
RT 放射免疫治療
RT 融合細胞

単為生殖

USE 複製

単一ポール近似

*BT1 近似
RT 多体問題
RT k 行列
RT s 行列

単一レベル共鳴公式

USE プライト・ウィグナー公式

単一市場

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1995-03-08
USE 域内市場

単一粒子モード

UF モード (単一粒子)
BT1 振動モード

単科大学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

単球

*BT1 白血球

単球菌

*BT1 ミクロコッカス属

単極機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 単極発電機

単極子

NT1 磁気単極子
RT 多極子

単極発電機

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
電機子に提示する極がすべて同じ極性の直流発電機。
UF 単極機
*BT1 発電機
RT 直流

単結晶 (MONOCRYSTALS)

UF 単結晶 (single crystals)
BT1 結晶
NT1 ひげ結晶
RT ベルヌーイ法
RT 樹枝状ウェブ成長方法
RT 熱変換器法

単結晶 (single crystals)

USE 単結晶 (monocrystals)

単光子放射型コンピュータ断層撮影法

INIS: 1995-07-20; ETDE: 1980-05-07
1994 年 1 月まで、SINGLE PHOTON ECT がこの概念を表現するために使用された。
UF 単光子 e c t (放射型コンピュータ断層撮影法)

UF s p e c t (単光子放射型コンピュータ断層撮影法)
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT ガンマ線カメラ
RT 光子トランスミッション走査
RT 放射性同位体走査

単光子 e c t (放射型コンピュータ断層撮影法)

INIS: 1993-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

単細胞タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
様々な資源や廃棄物の上で成長した単細胞微生物に由来する飼料タンパク質と食品タンパク質。
RT セミバッチ培養
RT タンパク質
RT 独立栄養生物
RT 培地
RT 連続培養

単細胞藻

*BT1 藻類
BT1 微生物
NT1 クラミドモナス属
NT1 クロレラ属
NT1 セネデスムス属
NT1 ミドリムシ属
RT プランクトン

単子葉植物

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-21
USE 単子葉植物綱

単子葉植物綱

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1988-12-20
1996 年 8 月まで、TRILLIUM は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF エンレイソウ属
UF 単子葉植物
*BT1 被子植物門
NT1 アブラヤシ
NT1 アロエ属
NT1 イネ科
NT2 アシ
NT3 サトウキビ
NT2 スイッチグラス
NT2 穀類
NT3 イネ
NT3 オオムギ
NT3 カラスムギ
NT3 コムギ
NT3 トウモロコシ
NT3 モロコシ属
NT3 ライムギ
NT3 雑穀
NT2 竹
NT1 ガマ
NT1 ココヤシ
NT1 そば
NT1 タマネギ
NT2 アリウムセパ
NT1 ニンニク
NT1 バナナの木
NT1 ホテイアオイ
NT1 ムラサキツユクサ属
NT1 ユリ属

単斜晶格子

*BT1 3 次元格子

単純疱疹

*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 皮膚病
RT ウイルス

単色放射線

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 電磁放射線
RT レーザー光線
RT 可視光

単糖

1996-01-24
*BT1 糖類 (saccharides)
NT1 イノシトール類
NT2 イノシトール
NT1 エリスリトール
NT1 ソルビトール
NT1 ペントース
NT2 アラビノース
NT2 キシロース
NT2 デオキシリボース
NT2 リブロース
NT2 リボース
NT1 六炭糖
NT2 ガラクトース
NT2 グルコース
NT2 ソルボース
NT2 フルクトース
NT2 ヘキシサミン
NT3 グルコサミン
NT2 マンノース
RT グルコン酸

単独摂取

UF 事故摂取
UF 単独投与
BT1 摂取
RT 応急手当
RT 事故
RT 負傷

単独投与

USE 単独摂取

単硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31
*BT1 磁硫鉄鉱
RT いん鉄 (隕鉄)

単量体

NT1 ビニル単量体
RT 高分子
RT 重合
RT 二量体

担持液体膜

INIS: 1998-10-21; ETDE: 1985-09-24
BT1 膜
RT 分離工程
RT 膜輸送

担体

CHARGE CARRIERS でカバーされる概念には使用しない。
RT リボソーム
RT 安定同位体
RT 放射性核種動態

RT 放射性同位体

担体移動度

- BT1* 移動性
- RT* 電荷キャリアー
- RT* 電気伝導率
- RT* 電子移行

担体密度

- UF* 密度 (担体)
- RT* 電荷キャリアー
- RT* 電流密度

担体 (触媒)

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1980-10-07
USE 触媒担体

探鉱

- NT1* 空中調査
- RT* 探査
- RT* 地化学探査
- RT* 地質調査
- RT* 物理探査

探鉱井

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1979-01-30
UF 試験井戸
BT1 井戸
RT さく井
RT ボーリング孔
RT 探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

探査

- NT1* 地熱エネルギー探査
- RT* ランドサット地球観測衛星
- RT* 遠隔探査
- RT* 空中調査
- RT* 磁気測量
- RT* 石油地質学
- RT* 潜在資源
- RT* 探鉱
- RT* 探鉱井
- RT* 地化学探査
- RT* 地質調査
- RT* 電気探査
- RT* 物理探査
- RT* 放射分析探査

探査衛星

- BT1* 衛星

探知 (核爆発)

2000-04-12
USE 核爆発探知

淡水

- *BT1* 水
- RT* ファットヘッドミノー
- RT* 飲料水
- RT* 河口
- RT* 灌漑
- RT* 湖
- RT* 川
- RT* 貯水池
- RT* 陸水学
- RT* 輪虫綱

淡水化プラント

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 工業プラント
RT 海水
RT 脱塩
RT 脱塩炉
RT 複合目的発電所

淡水生態系

- USE* 水界生態系

炭

1991-09-30
UF 石炭チャー
BT1 熱分解生成物
RT コンソル攪拌床プロセス
RT 石炭
RT 副産物
RT coalconプロセス

炭化

- *BT1* 分解
- NT1* コークス化
- NT1* 電気炭化
- RT* クリーンコーク法
- RT* コークス炉
- RT* コンソル攪拌床プロセス
- RT* 黒鉛化
- RT* 脱炭素
- RT* coalconプロセス

炭化アルミニウム

- BT1* アルミニウム化合物
- *BT1* カーバイド

炭化イッテルビウム

- *BT1* イッテルビウム化合物
- *BT1* カーバイド

炭化イットリウム

- *BT1* イットリウム化合物
- *BT1* カーバイド

炭化イリジウム

1991-09-16
**BT1* イリジウム化合物
**BT1* カーバイド

炭化ウラン

- *BT1* ウラン化合物
- *BT1* カーバイド
- RT* 混合炭化物燃料

炭化オスミウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-01-23
**BT1* オスミウム化合物
**BT1* カーバイド

炭化ガドリニウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* ガドリニウム化合物

炭化カリウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* カリウム化合物

炭化カルシウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* カルシウム化合物

炭化クロム

- *BT1* カーバイド

- *BT1* クロム化合物

炭化ケイ素

- *BT1* カーバイド
- BT1* ケイ素化合物

炭化ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
**BT1* カーバイド
BT1 ゲルマニウム化合物

炭化コバルト

- *BT1* カーバイド
- *BT1* コバルト化合物

炭化サマリウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* サマリウム化合物

炭化ジスプロシウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* ジスプロシウム化合物

炭化ジルコニウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* ジルコニウム化合物

炭化スカンジウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* スカンジウム化合物

炭化スズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
**BT1* カーバイド
BT1 スズ化合物

炭化ストロンチウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* ストロンチウム化合物

炭化セシウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* セシウム化合物

炭化セリウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* セリウム化合物

炭化タリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1975-12-16
**BT1* カーバイド
BT1 タリウム化合物

炭化タングステン

- *BT1* カーバイド
- *BT1* タングステン化合物

炭化タンタル

- *BT1* カーバイド
- *BT1* タンタル化合物

炭化チタン

- *BT1* カーバイド
- *BT1* チタン化合物

炭化トリウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* トリウム化合物

炭化ナトリウム

- *BT1* カーバイド
- *BT1* ナトリウム化合物

炭化ニオブ

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニオブ化合物

炭化ニッケル

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニッケル化合物

炭化ネオジム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ネオジム化合物

炭化バナジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バナジウム化合物

炭化ハフニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ハフニウム化合物

炭化バリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バリウム化合物

炭化プルトニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プルトニウム化合物
- RT 混合炭化物燃料

炭化プロトアクチニウム

- 1997-01-28
- 1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *CARBIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 カーバイド
- *BT1 プロトアクチニウム化合物

炭化ベリリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ベリリウム化合物

炭化ホウ素

- *BT1 カーバイド
- BT1 ホウ素化合物

炭化ホルミウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ホルミウム化合物

炭化マンガン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 マンガン化合物

炭化モリブデン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 モリブデン化合物

炭化ユウロピウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ユウロピウム化合物

炭化ランタン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ランタン化合物

炭化ルテニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテニウム化合物

炭化ルビジウム

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-03-22
- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルビジウム化合物

炭化レニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 レニウム化合物

炭化ロジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ロジウム化合物

炭化亜鉛

- *BT1 カーバイド
- BT1 亜鉛化合物

炭化水銀

- 2013-05-15
- *BT1 カーバイド
- BT1 水銀化合物

炭化水素

- 1996-10-22
- BT1 有機化合物
- NT1 アルカン
- NT2 エタン
- NT2 オクタン
- NT2 シクロアルカン
- NT3 シクロヘキサン
- NT3 デカリン
- NT2 スクアラン
- NT2 デカン
- NT2 ドデカン
- NT2 パラフィン剤
- NT2 ブタン
- NT2 プロパン
- NT2 ヘキサデカン
- NT2 ヘキサン
- NT2 ヘプタン
- NT2 ペンタン
- NT2 メタン
- NT2 2-メチルブタン
- NT2 2-メチルプロパン
- NT2 2-2-ジメチルプロパン
- NT1 アルキン
- NT2 アセチレン
- NT2 シクロアルキン
- NT2 プロピン
- NT1 アルケン
- NT2 エチレン
- NT2 オクテン
- NT2 シクロアルケン
- NT3 クアドリシクレン
- NT3 シクロペンタジエン
- NT3 ノルボルナジエン
- NT2 プテン
- NT2 プロピレン
- NT2 ヘキセン
- NT2 ヘプテン
- NT2 ペンテン
- NT2 2-メチルプロペン
- NT1 カロチノイド
- NT1 ポリエン
- NT2 ジエン
- NT3 アレン
- NT3 イソプレン
- NT3 シクロペンタジエン
- NT3 フェロセン
- NT3 ブタジエン

- NT3 ペンタジエン
- NT2 スクアレン
- NT2 ポリアセチレン
- NT1 芳香族
- NT2 アザアレーン
- NT3 アクリジン
- NT4 アクリジジオレンジ
- NT4 フラビン
- NT5 アクリフラビン
- NT5 プロフラビン
- NT3 インドール
- NT4 インジゴ
- NT4 インドシアニングリーン
- NT4 ストリキニーネ
- NT4 トリプタミン
- NT5 セロトニン
- NT6 ブホテニン
- NT5 メラトニン
- NT4 トリプトファン
- NT4 ビンブラスチン
- NT4 リゼルギン酸
- NT4 レセルピン
- NT3 カルバゾール
- NT3 キノリン
- NT4 オキシシ
- NT4 キナルジン
- NT4 フェロン
- NT3 フェナントロリン
- NT4 フェナントロリン-オルト
- NT4 フェロイン
- NT3 プテリジン
- NT4 アミノプテリン
- NT4 葉酸
- NT3 プリン
- NT4 アデニン
- NT5 キネチン
- NT4 イノシン
- NT4 キサンチン
- NT5 カフェイン
- NT5 テオフィリン
- NT5 テオプロミン
- NT5 尿酸
- NT4 グアニン
- NT4 グアノシン
- NT4 ヒポキサンチン
- NT4 メルカプトプリン
- NT2 アセトフェノン
- NT2 アニリン
- NT2 アルキル化芳香族
- NT3 キシレン
- NT4 キシレン-パラ
- NT3 クメン
- NT3 シメン
- NT3 ジュレン
- NT3 スチレン
- NT3 トルエン
- NT3 メシチレン
- NT3 メチルナフタレン
- NT2 インダン
- NT2 オリゴフェニレン
- NT2 キノン類
- NT3 アントラキノ
- NT4 アリザリン
- NT4 カルミン酸
- NT4 キニザリン
- NT3 ビタミンk
- NT3 ベンゾキノ
- NT4 クロラニル
- NT4 クロラニル酸
- NT4 プラストキノ

NT4 ユビキノン
NT3 ロジズン酸
NT2 ジビニルベンゼン
NT2 スチルベン
NT2 テトラリン
NT2 トラン
NT2 トリフェニルメタン染料
NT3 メチルチモールブルー
NT3 メチルバイオレット
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 ビフェニル
NT2 ビベンジル
NT2 フェニルアラニン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンプルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ビリジルアゾナフトール
NT4 1ーニトロソー2ーナフトー
ル
NT3 ニトロフェノール
NT3 ビクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルベストロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン
NT4 ビリジルアズレスルシノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 ペチジン
NT2 ベンジジン
NT2 ベンジルアルコール
NT2 ベンゼン
NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT2 多環芳香族炭化水素
NT3 アズレン
NT3 アセナフテン
NT3 アントラセン
NT3 インデン
NT3 インドシアニングリーン
NT3 カリックスアレーン
NT3 クアテルフェニル

NT3 クリセン
NT3 コラントレン
NT3 ジメチルベンズアントラセン
(d m b a)
NT3 テトラセン
NT3 トリフェニレン
NT3 ナフタレン
NT3 ピレン
NT3 フェナントレン
NT3 フルオレン
NT3 ペリレン
NT3 ベンズアントラセン
NT3 ベンゾピレン
NT3 ペンタセン
NT3 ポリフェニル
NT4 テルフェニル
NT5 テルフェニルーオルト
NT5 テルフェニルーパラ
NT3 メチルナフタレン
NT3 3ーメチルコラントレン
NT2 d d t (ジクロロジフェニルト
リクロエタン)
RT シェル・ガス化プロセス
RT テレピン
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT フルオロホルム
RT プロモホルム
RT フロン
RT ヨードホルム
RT リムナンテス
RT 魚油
RT 石油
RT 部分酸化プロセス
RT 油
RT 流動層水素化プロセス
RT 冷媒

炭化水素検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE ガス量計
USE 坑井検層

炭化水素燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池

炭化鉄

*BT1 カーバイド
*BT1 鉄化合物
NT1 セメントタイト
NT1 n i e h a r d
RT 鑄鉄

炭化銅

*BT1 カーバイド
*BT1 銅化合物

炭化白金

*BT1 カーバイド
*BT1 白金化合物

炭坑

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 炭鉱

炭坑夫

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-03-11
*BT1 坑夫

炭鉱

1991-08-09
UF マインマウス発電プラント

UF 炭坑
*BT1 鉱山
RT 岩粉散布
RT 鉱山排水
RT 石炭鉱業
RT 頭出しマシン
RT 放棄立坑
RT 埋戻し

炭酸

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1977-05-07
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
*BT1 無機酸

炭酸アンモニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 炭酸塩
NT1 a u c (アンモニウムウラニル炭
酸塩)

炭酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ウラニル

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
UF 炭酸プロピレン
*BT1 エステル類

炭酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ガスレーザー

*BT1 ガスレーザー
RT アンタレス施設
RT ヘリオス施設

炭酸ガス攻法

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-08
USE 二酸化炭素噴射

炭酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カルシウム

1996-07-08
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT あられ石
RT アンケル石
RT ショータイト
RT トラバーチン

RT ドロマイト
RT リン鉱
RT 石灰石
RT 石灰添加
RT 大理石
RT 炭酸塩鉱物
RT 泥灰岩
RT 方解石

炭酸コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸スカンジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-03-20
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セリウム
1996-07-18
*BT1 セリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸タリウム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-10-20
BT1 タリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ナトリウム
UF クロロアルカリ産業
UF ソーダ灰
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT ショータイト
RT トロナ
RT ドーソン石
RT ナホコライト
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ビスマス
1996-07-16
1996 年7 月から2007 年11 月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および
CARBONATES がこの概念を表現するため
に使用された。
BT1 ビスマス化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プロピレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 炭酸エステル

炭酸ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ホルミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸マグネシウム
1996-06-26
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ラジウム
1996-07-08
1996 年6 月から2007 年11 月まで、
RADIUM COMPOUNDS および
CARBONATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ランタン
1996-07-18
*BT1 ランタン化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルテチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸塩
1997-06-19
SF フェロアン
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
NT1 アメリシウム炭酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 キュリウム炭酸塩
NT1 ネプツニウム炭酸塩
NT1 ポリカーボネート
NT1 モリブデン炭酸塩
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 炭酸アンモニウム
NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
NT1 炭酸イッテルビウム
NT1 炭酸イットリウム
NT1 炭酸ウラニル
NT1 炭酸エルビウム
NT1 炭酸カドミウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 炭酸カリウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 炭酸コバルト
NT1 炭酸サマリウム
NT1 炭酸ジルコニウム
NT1 炭酸スカンジウム
NT1 炭酸ストロンチウム
NT1 炭酸セシウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 炭酸タリウム
NT1 炭酸テルビウム
NT1 炭酸トリウム
NT1 炭酸ナトリウム
NT1 炭酸ニッケル
NT1 炭酸ネオジム
NT1 炭酸バリウム
NT1 炭酸ビスマス
NT1 炭酸プラセオジム
NT1 炭酸プルトニウム
NT1 炭酸ベリリウム
NT1 炭酸ホルミウム
NT1 炭酸マグネシウム
NT1 炭酸マンガン
NT1 炭酸ユウロピウム
NT1 炭酸ラジウム
NT1 炭酸ランタン
NT1 炭酸リチウム
NT1 炭酸ルテチウム
NT1 炭酸ルビジウム
NT1 炭酸亜鉛
NT1 炭酸鉛
NT1 炭酸銀

NT1 炭酸鉄
NT1 炭酸銅
RT 酸性炭酸塩
RT 酸中和容量

炭酸塩岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-08-04
重量通常 50 %以上の炭酸塩を主成分とする岩。CARBONATE MINERALS をも見よ。

。
***BT1** 堆積岩
NT1 石灰石
NT2 トラバーチン
RT 貯留岩

炭酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF アンダーソン石
UF こん棒石 (棍棒石)
UF シャーパイト
UF シュレッキングエル石
UF ベイリアイト
UF ラザフォード石
UF リービジャイト
BT1 鉱物
NT1 あられ石
NT1 アンケル石
NT1 ショータイト
NT1 ディデリカイト
NT1 トロナ
NT1 ドロマイト
NT1 ドーソン石
NT1 ナホコライト
NT1 菱鉄鉱
NT1 方解石
RT ウラン炭酸塩
RT けつ岩
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸セリウム
RT 炭酸ナトリウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 炭酸マンガン
RT 炭酸ランタン
RT 炭酸鉄

炭酸銀

1996-07-08
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
SILVER COMPOUNDS および
CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
***BT1** 銀化合物
***BT1** 炭酸塩

炭酸脱水酵素

***BT1** ヒドロリアーゼ

炭酸鉄

***BT1** 炭酸塩
***BT1** 鉄化合物
RT アンケル石
RT 炭酸塩鉱物
RT 菱鉄鉱

炭酸銅

***BT1** 炭酸塩
***BT1** 銅化合物

炭酸誘導体

1996-10-23
UF グアネチジン

BT1 有機化合物
NT1 イソシアン酸塩
NT1 イソチオシアネート
NT1 イソニトリル
NT1 カルバジド
NT1 カルバゾン
NT2 ジチゾン
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT1 グアニジン
NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT1 シアナミド
NT1 シアン酸塩
NT1 セミカルバジド
NT1 セミカルバゾン
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオ尿素類
NT2 チオ尿素
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 ホスゲン
NT1 メチルニトロソ尿素
NT1 メルカプトエチルグアニジン
NT1 尿素
NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド)
RT 硫化カルボニル

炭塵肺病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
USE 塵肺症

炭水化物

BT1 有機化合物
NT1 糖類 (saccharides)
NT2 オリゴ糖
NT3 ラフィノース
NT3 二糖類
NT4 サッカロース
NT4 セロビオース
NT4 乳糖 (lactose)
NT4 麦芽糖
NT2 多糖類
NT3 アルギン酸
NT3 イヌリン
NT3 キサンタンガム
NT3 グリコーゲン
NT3 ゴムアカシア
NT3 セルロース
NT3 セロファン
NT3 デキストラン
NT3 デキストリン
NT3 でんぶん
NT3 ニトロセルロース
NT3 ビスコース
NT3 ペクチン
NT3 ヘミセルロース
NT4 キシラン
NT3 ムコ多糖
NT4 キチン
NT4 コンドロイチン
NT4 ヒアルロン酸
NT4 ヘパリン
NT3 ムコ蛋白
NT4 ハプトグロビン
NT4 植物性赤血球凝集素
NT4 内因子

NT3 リグニン
NT3 リポ多糖類
NT3 レーヨン
NT3 寒天
NT2 単糖
NT3 イノシトール類
NT4 イノシトール
NT3 エリスリトール
NT3 ソルビトール
NT3 ペントース
NT4 アラビノース
NT4 キシロース
NT4 デオキシリボース
NT4 リブロース
NT4 リボース
NT3 六炭糖
NT4 ガラクトース
NT4 グルコース
NT4 ソルボース
NT4 フルクトース
NT4 ヘキソサミン
NT5 グルコサミン
NT4 マンノース
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 糖脂質
NT3 ガングリオシド
NT3 セレブロシド
NT1 配糖体
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 サポニン
NT2 ストロファンチン (炭水化物)
NT2 強心配糖体
NT3 ジギタリス配糖体
NT4 ジギトキシン
NT4 ジゴキシン
NT3 ストロファンチン (多環式化合物)
NT4 ウワバイン
RT エノールピルビン酸二リン酸塩
RT 解糖
RT 食品

炭素

***BT1** 非金属元素
NT1 カーボンナノチューブ
NT1 カーボンブラック
NT1 カルビーン
NT1 グラフェン
NT1 ダイヤモンド
NT1 フラーレン
NT1 活性炭
NT1 黒鉛
NT1 熱分解炭素
RT カーボンメーター
RT 脱炭
RT 炭素繊維

炭素 10

***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 軽い核
***BT1** 炭素同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

炭素 10 ビーム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 11

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

炭素 11 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

炭素 11 ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 12

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- RT 炭素 12 ビーム

炭素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 12 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 炭素 12

炭素 12 反応

- *BT1 重イオン反応

炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

1995-06-29
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 バリウム 114
RT 炭素 12 放出崩壊

炭素 12 放出崩壊

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 13

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- RT 炭素 13 ビーム

炭素 13 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 13 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 炭素 13

炭素 13 反応

- *BT1 重イオン反応

炭素 14

UF 放射性炭素年代測定
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 炭素 14 ビーム
- RT 炭素 14 化合物
- RT 炭素 14 反応
- RT 同位体年代測定

炭素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 14 ビーム

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT 炭素 14

炭素 14 化合物

- BT1 炭素化合物
- BT1 標識化合物
- RT 炭素 14
- RT 標識付け

炭素 14 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 炭素 14

炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
RT 炭素 14 放出崩壊

炭素 14 放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 16 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

炭素 16 放出崩壊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊

炭素 17

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 19

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 20

- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 21

2007-01-19
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 22

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 8

- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 9

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素イオン

- *BT1 イオン

炭素・炭素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.1.
*BT1 脱離酵素
NT1 アルデヒド・リアーゼ
NT1 アルドラーゼ
NT1 カルボキシ・リアーゼ
NT2 カルボキシラーゼ
NT2 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT2 脱炭酸酵素

炭素-窒素-酸素サイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
USE c n o サイクル

炭素化合物

- NT1 オキシカーバイド
- NT1 カーバイド
- NT2 アメリシウムカーバイド
- NT2 インジウムカーバイド
- NT2 エルビウムカーバイド
- NT2 カドミウムカーバイド
- NT2 ガリウムカーバイド
- NT2 セレンカーバイド
- NT2 ツリウムカーバイド
- NT2 テクネチウムカーバイド
- NT2 テルビウムカーバイド
- NT2 ネプツニウムカーバイド

NT2 パラジウムカーバイド
NT2 プラセオジムカーバイド
NT2 マグネシウムカーバイド
NT2 リチウムカーバイド
NT2 ルテチウムカーバイド
NT2 鉛カーバイド
NT2 炭化アルミニウム
NT2 炭化イッテルビウム
NT2 炭化イットリウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 炭化ウラン
NT2 炭化オスミウム
NT2 炭化ガドリニウム
NT2 炭化カリウム
NT2 炭化カルシウム
NT2 炭化クロム
NT2 炭化ケイ素
NT2 炭化ゲルマニウム
NT2 炭化コバルト
NT2 炭化サマリウム
NT2 炭化ジスプロシウム
NT2 炭化ジルコニウム
NT2 炭化スカンジウム
NT2 炭化スズ
NT2 炭化ストロンチウム
NT2 炭化セシウム
NT2 炭化セリウム
NT2 炭化タリウム
NT2 炭化タングステン
NT2 炭化タンタル
NT2 炭化チタン
NT2 炭化トリウム
NT2 炭化ナトリウム
NT2 炭化ニオブ
NT2 炭化ニッケル
NT2 炭化ネオジム
NT2 炭化バナジウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 炭化バリウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭化プロトアクチニウム
NT2 炭化ベリリウム
NT2 炭化ホウ素
NT2 炭化ホルミウム
NT2 炭化マンガン
NT2 炭化モリブデン
NT2 炭化ユロビウム
NT2 炭化ランタン
NT2 炭化ルテニウム
NT2 炭化ルビジウム
NT2 炭化レニウム
NT2 炭化ロジウム
NT2 炭化亜鉛
NT2 炭化水銀
NT2 炭化鉄
NT3 セメンタイト
NT3 n i - h a r d
NT2 炭化銅
NT2 炭化白金
NT2 窒素カーバイド
NT1 カルボニウム化合物
NT1 カルボラン
NT1 ハロゲン化炭素
NT2 フッ化炭素
NT1 酸化炭素
NT2 一酸化炭素
NT2 二酸化炭素
NT1 炭酸
NT1 炭酸塩
NT2 アメリシウム炭酸塩

NT2 ウラン炭酸塩
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ポリカーボネート
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 炭酸アンモニウム
NT3 a u c (アンモニウムウラニ
ル炭酸塩)
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 炭酸ウラニル
NT2 炭酸エルビウム
NT2 炭酸カドミウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 炭酸コバルト
NT2 炭酸サマリウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 炭酸タリウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 炭酸ニッケル
NT2 炭酸ネオジム
NT2 炭酸バリウム
NT2 炭酸ビスマス
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 炭酸マンガン
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 炭酸ランタン
NT2 炭酸リチウム
NT2 炭酸ルテチウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 炭酸亜鉛
NT2 炭酸鉛
NT2 炭酸銀
NT2 炭酸鉄
NT2 炭酸銅
NT1 炭素 14 化合物
NT1 炭窒化物
NT1 窒化炭素
NT1 硫化カルボニル
NT1 硫化炭素
RT すす

炭素隔離

2004-01-14
環境と沈着から炭素とその化合物の除去
。例えば、地層中に埋め、大気中からそ
れらを遠ざける。
UF 隔離 (炭素酸化物)
*BT1 大気汚染制御
BT1 分離工程
RT カーボンフットプリント (二酸化
炭素の占めるスペース)
RT ワイバーン油田
RT 温室効果ガス
RT 石炭酸素燃焼プロセス
RT 炭素吸収源

RT 二酸化炭素

炭素吸収源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1981-08-04
BT1 シンク
RT 炭素隔離
RT 炭素源
RT 炭素循環
RT 無機質循環

炭素源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1986-06-12
RT 汚染源
RT 生物圏
RT 炭素吸収源
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素固定

炭素綱

1996-11-13
唯一の合金元素として炭素を含む鋼。
UF 鋼－0 8 g 2 s f b
UF 鋼－a s t m－a 3 5 0 (g r
1)
UF 鋼－a s t m－a 3 5 0 (g r
2)
UF 鋼－a s t m－a 4 1 6
UF 鋼－s a e－1 0 0 6
*BT1 鋼
NT1 鋼－a s t m－a 1 0 5
NT1 鋼－a s t m－a 1 0 6
NT1 鋼－a s t m－a 2 1 2
NT1 鋼－a s t m－a 2 8 5
NT1 鋼－a s t m－a 5 1 6
NT1 鋼－a s t m－a 5 3 3－b
NT1 鋼－i n－7 8 7
NT1 鋼－s a e－1 0 4 5

炭素酸素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.2.
UF 多糖類・リアーゼ
*BT1 脱離酵素
NT1 ヒアルロニダーゼ
NT1 ヒドロリアーゼ
NT2 炭酸脱水酵素

炭素質材料

1982-07-22
炭素含有量が豊富な材料。
BT1 材料
NT1 れき青質材料 (瀝青質材料)
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 ケロージェン
NT1 石炭
NT2 亜歴青炭
NT2 褐炭
NT3 亜炭
NT2 高硫黄石炭
NT2 黒炭
NT3 れき青炭 (瀝青炭)
NT3 無煙炭
NT2 低硫黄石炭
NT2 微粉炭
NT2 腐泥炭
NT3 ボッグヘッド炭
NT4 トルバン岩 (灯油頁岩)
NT3 燭炭
RT 有機物

炭素循環

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1979-03-05
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
RT 空気・水相互作用
RT 光合成
RT 新陳代謝
RT 森林減少
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 炭素吸収源
RT 炭素源
RT 二酸化炭素固定
RT 無機質循環

炭素星

*BT1 主系列星

炭素繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11
UF 黒鉛繊維
BT1 繊維類
RT 黒鉛
RT 炭素

炭素添加合金

1996-11-13
BT1 合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アストロロイ
NT1 オーステナイト
NT1 ジュリロン
NT1 ディスクロイ
NT1 フェライト相
NT1 マルテンサイト
NT1 レネイ41
NT1 レネイ95
NT1 鋼
NT2 オーステナイト鋼
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 0－l
NT3 鋼－c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT3 鋼－c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT3 鋼－c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT3 鋼－c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT3 鋼－c r 1 6 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼－1 6－8－2
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT4 ステンレス鋼－3 1 6
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l
NT4 ステンレス鋼－3 1 6 l
NT4 ステンレス鋼－z c n d 1 7－1 3
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 3
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT3 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT3 鋼－c r 1 7 n i 7
NT4 ステンレス鋼－3 0 1
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼－1 8－1 0

NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 0 t i
NT4 ステンレス鋼－3 2 1
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 1
NT4 鋼－x 6 c r n i 1 8 1 1
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 1 n b
NT4 ステンレス鋼－3 4 7
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT4 ステンレス鋼－3 4 8
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 2
NT4 ステンレス鋼－3 0 5
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 2 t i
NT3 鋼－c r 1 8 n i 8
NT4 ステンレス鋼－1 8－8
NT3 鋼－c r 1 8 n i 9
NT4 ステンレス鋼－3 0 2
NT3 鋼－c r 1 8 n i 9 t i
NT3 鋼－c r 1 9 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼－3 0 4
NT3 鋼－c r 1 9 n i 1 0－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 4 l
NT3 鋼－c r 2 0 n i 1 1
NT4 ステンレス鋼－3 0 8
NT3 鋼－c r 2 0 n i 1 1－l
NT4 ステンレス鋼－3 0 8 l
NT3 鋼－c r 2 1 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼－2 1－6－9
NT3 鋼－c r 2 3 n i 1 4
NT4 ステンレス鋼－3 0 9
NT4 ステンレス鋼－3 0 9 s
NT3 鋼－c r 2 3 n i 1 8
NT3 鋼－c r 2 5 n i 2 0
NT4 ステンレス鋼－3 1 0
NT4 合金－h k－4 0
NT3 鋼－n i 2 5 c r 2 0
NT4 ステンレス鋼－2 0－2 5
NT3 鋼－n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT4 合金－a－2 8 6
NT2 クロロイ鋼
NT3 鋼－c r 2 m o
NT4 鋼－a s t m－a 5 4 2
NT3 鋼－c r 1 3
NT4 ステンレス鋼－4 1 0
NT3 鋼－c r 1 6
NT4 ステンレス鋼－4 3 0
NT3 鋼－c r 1 8 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼－1 8－1 0
NT3 鋼－c r 5 m o
NT2 ニッケル鋼
NT3 s w e e t a l l o y
NT2 フェライト鋼
NT3 鋼－c r 9 m o n b v
NT3 鋼－c r 1 2 m o n i v
NT3 鋼－c r 1 3 a l
NT4 ステンレス鋼－4 0 5
NT3 鋼－c r 1 6
NT4 ステンレス鋼－4 3 0
NT3 鋼－c r 2 5
NT4 ステンレス鋼－4 4 6
NT3 鋼－c r 9 m o
NT2 マルテンサイト系鋼
NT3 マルエージング鋼
NT3 鋼－c r 1 6 n i
NT3 鋼－c r 1 0 m o 2
NT3 鋼－c r 1 2
NT4 ステンレス鋼－4 0 3
NT3 鋼－c r 1 2 m o v
NT4 合金－h t－9
NT3 鋼－c r 1 3

NT4 ステンレス鋼－4 1 0
NT3 鋼－c r 1 7 c u 4 n i 4 n b－l
NT4 ステンレス鋼－1 7－4 p h
NT3 鋼－c r 1 7 m o
NT4 ステンレス鋼－4 4 0
NT3 鋼－c r 1 8
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼－a s t m－a 5 7 2
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼－c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i－l
NT7 鋼－c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT7 鋼－c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT7 鋼－c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT7 鋼－c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT7 鋼－c r 1 6 n i 8 m o 2
NT8 ステンレス鋼－1 6－8－2
NT7 鋼－c r 1 6 n i 9 m o 2
NT7 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT8 ステンレス鋼－3 1 6
NT7 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o 3－l
NT8 ステンレス鋼－3 1 6 l
NT8 ステンレス鋼－z c n d 1 7－1 3
NT7 鋼－c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT7 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT7 鋼－c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT7 鋼－n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT8 合金－a－2 8 6
NT7 合金－m－8 1 3
NT5 ステンレス鋼－4 0 6
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼－c r 1 6 n i
NT5 鋼－c r 1 7 n i 4 m o 3
NT5 鋼－c r 9 m o n b v
NT5 鋼－c r 1 0 m o 2
NT5 鋼－c r 1 2
NT6 ステンレス鋼－4 0 3
NT5 鋼－c r 1 2 m o n i v
NT5 鋼－c r 1 2 m o v
NT6 合金－h t－9
NT5 鋼－c r 1 3
NT6 ステンレス鋼－4 1 0
NT5 鋼－c r 1 3 a l
NT6 ステンレス鋼－4 0 5
NT5 鋼－c r 1 6
NT6 ステンレス鋼－4 3 0
NT5 鋼－c r 1 7 c u 4 n i 4 n b－l

NT6 ステンレス鋼-17-4
ph
NT5 鋼-cr17mo
NT6 ステンレス鋼-440
NT5 鋼-cr18
NT5 鋼-cr25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-cr9mo
NT5 磁石鋼-ks
NT4 ステンレス鋼-317
NT4 ステンレス鋼-318
NT4 ステンレス鋼-422
NT4 ステンレス鋼-fv-548
NT4 ステンレス鋼-jbk-75
NT4 ステンレス鋼-m-50
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデュール
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-17-7p
h
NT5 ステンレス鋼-303
NT5 ステンレス鋼-329
NT5 ステンレス鋼-ph-15
-7mo
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン
鋼
NT6 鋼-cr11ni10m
o2ti-l
NT6 鋼-cr15ni15m
oti-b
NT6 鋼-cr16ni13m
onbv
NT6 鋼-cr16ni15m
o3nb
NT6 鋼-cr16ni16m
onb
NT6 鋼-cr16ni8mo
2
NT7 ステンレス鋼-16-
8-2
NT6 鋼-cr16ni9mo
2
NT6 鋼-cr17ni12m
o3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12m
o3-l
NT7 ステンレス鋼-316
l
NT7 ステンレス鋼-zcn
d17-13
NT6 鋼-cr17ni12m
onb
NT6 鋼-cr17ni13m
o2ti
NT6 鋼-cr17ni13m
o3ti
NT6 鋼-ni26cr15t
i2movalb
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT5 鋼-cr18ni10-l
NT5 鋼-cr17ni13
NT5 鋼-cr17ni7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-cr18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-1
0
NT5 鋼-cr18ni10ti

NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-cr18ni11
NT6 鋼-x6crni181
1
NT5 鋼-cr18ni11nb
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-cr18ni11nb
co
NT6 ステンレス鋼-348
NT5 鋼-cr18ni12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-cr18ni12ti
NT5 鋼-cr18ni8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-cr18ni9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-cr18ni9ti
NT5 鋼-cr19ni10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-cr19ni10-l
NT6 ステンレス鋼-304l
NT5 鋼-cr20ni11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-cr20ni11-l
NT6 ステンレス鋼-308l
NT5 鋼-cr23ni14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309s
NT5 鋼-cr23ni18
NT5 鋼-cr25ni20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-hk-40
NT5 鋼-ni25cr20
NT6 ステンレス鋼-20-2
5
NT5 鋼-ni36cr12ti
3al-l
NT5 合金-d-9
NT5 durco
NT4 鋼-cr21mn9ni6
NT5 ステンレス鋼-21-6-
9
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼-cr18ni10-l
NT5 鋼-cr11ni10mo
2ti-l
NT5 鋼-cr17cu4ni4
nb-l
NT6 ステンレス鋼-17-4
ph
NT5 鋼-cr17ni12mo
3-l
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd
17-13
NT5 鋼-cr19ni10-l
NT6 ステンレス鋼-304l
NT5 鋼-cr20ni11-l
NT6 ステンレス鋼-308l
NT5 鋼-ni36cr12ti
3al-l
NT4 sweet alloy
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-astm-a105
NT3 鋼-astm-a106
NT3 鋼-astm-a212
NT3 鋼-astm-a285
NT3 鋼-astm-a516
NT3 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-in-787

NT3 鋼-sae-1045
NT2 低合金鋼
NT3 鋼-astm-a350
NT3 鋼-astm-a387
NT3 鋼-astm-a508
NT3 鋼-astm-a533
NT3 鋼-cr2mo
NT4 鋼-astm-a542
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-cr5mo
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnmo
NT4 鋼-astm-a302
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmoy
NT3 鋼-ni4crw
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 鋼-nimocr
NT1 合金-ni60co15cr10al
6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-co43cr20fe18
ni13w3
NT2 ハーバー
NT1 合金-hs-31
NT1 合金-in-102
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-n28t3
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 鋳鉄
RT カーバイド

炭素同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 19
NT1 炭素 20
NT1 炭素 21
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 炭素 9

炭素燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

天体物理分野のプロセスに限定。

BT1 星の燃焼

- RT 元素の合成
- RT 恒星
- RT 恒星モデル
- RT 恒星進化

炭素複合物

- BT1 複合体

炭層

- INIS: 1991-10-01; ETDE: 1978-05-03
- *BT1 石炭鉱床
- RT 斜交層
- RT 水浸入
- RT 地層
- 炭層メタン
- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-10-20
- USE メタン
- USE 石炭鉱床

炭窒化物

- 1982-01-14
- 特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 炭素化合物
- BT1 窒素化合物
- RT カーバイド
- RT 窒化物

短いレンズ分光計

- USE 磁界レンズ分光計

短期育成

- INIS: 1992-02-04; ETDE: 1979-10-23
- 苗は列状に植えられ、急速初期成長が栽培管理作業によって促進された、農林業システム。
- BT1 栽培技術
- RT バイオマス栽培場
- RT 樹木
- RT 農業
- RT 林業

短距離相互作用

- USE 相互作用範囲

短寿命中性K中間子

- UF *k* 中間子-1
- UF *k* 0 1
- *BT1 中性 k 中間子

短縮

- RT 収縮
- RT 伸縮継手
- RT 熱膨張
- RT 膨張

短波放射

- UF 高・周波放射
- UF 高周波放射
- UF *h f* 放射
- *BT1 電波放射

短壁式採炭法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
- *BT1 坑内採掘
- RT 石炭鉱業

短絡

- INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-12-16
- USE 電気事故

端効果

- 1982-11-29
- UF 端損失
- RT 磁場
- RT 電磁レンズ
- RT 壁面効果
- RT m h d（電磁流体）発電機

端損失

- INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
- USE 端効果

胆管

- USE 胆汁管

胆汁

- 1996-10-22
- *BT1 体液
- RT ビリルビン
- RT 胆汁管
- RT 胆汁酸

胆汁管

- UF 胆管
- UF 胆石
- UF 胆囊
- BT1 消化器系
- RT グルクロニド抱合体
- RT グルタチオン抱合体
- RT 肝臓
- RT 胆汁

胆汁酸

- *BT1 カルボン酸
- *BT1 ステロール
- NT1 コール酸
- RT 胆汁

胆石

- USE 結石
- USE 胆汁管

胆囊

- USE 胆汁管

鍛接

- UF ロール溶接
- *BT1 溶接

鍛造

- *BT1 材料加工
- RT スウェージング
- RT ダイス
- RT プレス
- RT 圧縮成型
- RT 熱間加工
- RT 冷間加工

弾性

- UF 弾性特性
- BT1 機械的性質
- NT1 光弾性
- NT1 熱弾性
- RT ひずみ
- RT フックの法則
- RT ボアソン比
- RT ヤング率
- RT 形状記憶効果
- RT 変形

弾性散乱

- BT1 散乱
- NT1 ウィグナー散乱

- NT1 クーロン散乱
- NT1 コンプトン効果
- NT1 パーバ散乱
- NT1 ポテンシャル散乱
- NT1 メルレル散乱
- NT1 モット散乱
- NT1 ラザフォード散乱
- RT スキルムポテンシャル
- RT ゼロ範囲近似
- RT プレア模型
- RT ラムザウアー効果
- RT ローゼンブルースの公式
- RT 干渉性散乱
- RT 散漫散乱
- RT 準弾性散乱

弾性特性

- USE 弾性

弾道ミサイル防衛

- INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-11-29
- UF 戦略防衛構想
- BT1 国防
- RT エネルギー指向型兵器
- RT 宇宙兵器
- RT 核兵器
- RT 国家安全保障

弾薬

- INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-04-19
- RT ミサイル
- RT ロケット
- RT 軍用設備
- RT 銃
- RT 爆薬
- RT 兵器

弾力性（経済）

- INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-08-25
- USE 経済弾力性

断食

- UF 飢餓
- RT 食餌
- RT 新陳代謝
- RT 生物学的ストレス

断層

- 隣接する岩の表面が差動的に変位する面に沿った岩の中の破砕面。
- UF 断層（地質）
- *BT1 地質的破砕面
- RT 地形学
- RT 地溝帯
- RT 地質学
- RT 地質学的裂け目
- RT 地震
- RT 地震学

断層撮影法

- ソース、オブジェクト、フィルムという3つの成分のうちの2つの動きが特徴のX線写真技術で、他のすべての面の画像がぼやけていても、オブジェクトの一つの面の鮮明な画像が登録される。
- UF ラミノグラフィー
- BT1 診断技術
- NT1 コンピュータ断層撮影法
- NT2 光子コンピュータ断層撮影法
- NT2 放射型コンピュータ断層撮影法
- NT3 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT3	陽電子コンピュータ断層撮影法
NT3	e c a t （放射型コンピュータ体軸断層撮影法）走査
NT2	陽子コンピュータ断層撮影法
NT2	c a t 走査
NT1	コンプトン散乱断層 x 線撮影
NT1	斜入射線断層 x 線撮影
RT	コリメーター
RT	工業用 x 線撮影法
RT	集束
RT	生物医学ラジオグラフィー
RT	放射性同位体走査

断層（地質）

INIS:	1975-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE	断層

断熱

1997-06-17	
UF	遮断（熱）
UF	真空断熱パネル
RT	ウェザーストリップ
RT	エネルギー保存
RT	カーテン
RT	シャッター
RT	ビーズウオール
RT	雨戸
RT	温度制御
RT	加熱ミラー
RT	空調
RT	鉱さい綿
RT	遮蔽
RT	盛土
RT	耐火性
RT	耐気候性
RT	伝熱
RT	尿素フォームアルデヒド発泡樹脂
RT	熱拡散率
RT	熱橋
RT	熱遮蔽
RT	熱伝導
RT	防風ドア
RT	r 因子

断熱ガラス

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
SEE	三層ガラス板
SEE	複層ガラス

断熱の表面イオン化

ETDE:	1978-03-08
UF	断熱表面イオン化
BT1	断熱過程
*BT1	表面電離

断熱圧縮加熱

*BT1	プラズマ加熱

断熱過程

UF	過程（断熱）
NT1	断熱の表面イオン化
RT	等エントロピー過程
RT	等温過程
RT	熱力学

断熱改質プロセス

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE	自己熱改質プロセス

断熱環状圧縮機

USE	a t c 装置（断熱環状圧縮機）

断熱近似

*BT1	近似
RT	ボルン・オッペンハイマー近似
RT	散乱
RT	透熱近似
RT	量子力学

断熱消磁

UF	磁気冷却
UF	消磁（断熱）
BT1	消磁
RT	磁性
RT	低温学

断熱表面イオン化

ETDE:	1978-03-08
USE	断熱の表面イオン化

断熱不変性

RT	不変性原理
RT	量子力学

断片（降下）

USE	放射性降下物

断片（崩壊）

USE	崩壊

断片（粒子）

USE	粒子

断面積

適切な場合があるときは常に下記のさらに固有なディスクリプタを見よ。

NT1	群定数
NT1	積分断面積
NT1	全断面図
NT1	微分断面積
NT2	励起関数
RT	パイエルス方法
RT	ブライト・ウィグナー公式
RT	マルチレベル分析
RT	ローゼンブルースの公式
RT	陰影効果
RT	核反応
RT	巨大共鳴
RT	巨大共鳴模型
RT	四元運動量移行
RT	詳細釣り合いの原理
RT	相反作用の定理
RT	中間共鳴
RT	中間構造
RT	伝達行列法
RT	平均自由行程
RT	c i n d a

断裂型貯留層

INIS:	1992-04-29; ETDE: 1977-08-24
UF	フラクチャー層
UF	亀裂層
BT1	地質構造
RT	地質学的裂け目
RT	貯留岩

断裂点モデル

INIS:	1986-10-29; ETDE: 1985-05-07
断裂点における自由度の集合の中で統計的平衡の仮定に基づいた核分裂の静的モデル。	
*BT1	原子核模型
RT	核分裂

暖房負荷

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1975-09-30
RT	エンタルピー
RT	ヒートゲイン
RT	空調
RT	建物負荷・太陽熱収集器比率
RT	太陽熱率
RT	太陽放射加熱
RT	熱
RT	冷房負荷

暖房油

INIS:	1992-01-09; ETDE: 1976-03-11
UF	バーナー重油
UF	ヒーター油
UF	ファーネス油
UF	留出燃料
UF	留出燃料油
UF	n o . 2 重油
*BT1	燃料油
RT	液化石油ガス

暖炉

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT	煙突
RT	室内暖房

男性

BT1	オス
*BT1	ヒト
RT	成人

男性ホルモン

1996-10-23	
UF	ダイアナボル（メタンドロステロン）
*BT1	アンドロスタン
*BT1	ステロイドホルモン
NT1	アンドロステロン
NT1	アンドロステンジオン
NT1	テストステロン
NT1	ヒドロキシアンドロステノン
RT	コルチコステロイド
RT	黄体形成ホルモン
RT	去勢
RT	抗アンドロゲン薬
RT	精巣
RT	同化作用
RT	尿ケトステロイド
RT	副腎
RT	副腎ホルモン

値

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。	
SEE	データ
SEE	経済学
SEE	社会経済的要因
SEE	費用

知事

INIS:	2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE	州職員

知識ベース

INIS:	1991-12-11; ETDE: 1985-09-24
事実、仮定、信念、および経験則。診断、解釈、問題の解決策のような望ましい結果を達成するためにデータベースを利用する。	
RT	エキスパートシステム

RT プログラミング
RT 人工知能
RT 知識管理

知識管理

2005-10-27
知識を特定、収集、維持、共有し、新たな知の創造を可能にするように統合された体系的なアプローチ。
BT1 管理
NT1 知識保存
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 情報配信
RT 知識ベース

知識伝達

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
USE 技術移転

知識保存

2005-10-27
*BT1 知識管理
RT ドキュメンテーション

地衣類

*BT1 真菌類
*BT1 藻類

地域協力

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-04-06
BT1 協力
RT エネルギー政策
RT 意思決定
RT 管理
RT 計画
RT 州政府
RT 政策
RT 地域分析
RT 地方自治体
RT 土地利用

地域暖房

BT1 加熱
NT1 太陽熱地域暖房
NT1 地熱地域暖房
RT コージェネレーション (cogeneration)
RT スローボーク・w n r e 炉
RT ヒートアイランド
RT ボイラー
RT 加熱系統
RT 火力発電所
RT 室内暖房
RT 集中暖房プラント
RT 蒸気
RT 水蒸気発生プラント
RT 地熱暖房システム
RT 伝熱
RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT 熱水
RT 熱分配システム
RT 廃熱
RT 複合目的発電所

地域分析

地域と、その経済的、生態学的、社会的影響の特性を評価。
RT 環境
RT 経済学
RT 経済分析

RT 産業連関分析
RT 社会学
RT 人口
RT 水利用
RT 生態学
RT 地域協力
RT 地形学
RT 地質学
RT 土地利用
RT 放射性降下物

地域冷房

INIS: 1993-01-15; ETDE: 1975-11-11
BT1 冷却
RT 集中暖房プラント

地下

1976 年 11 月から 1997 年 3 月まで、UNDERGROUND SPACE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 地下環境
SF 地下空間
BT1 準位
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地下貯蔵
RT 土

地下ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
USE 原位置ガス化

地下ペネトレーター

開削、掘削、トンネル用の岩溶融装備。
*BT1 ドリル
*BT1 地中貫通型爆弾
RT トンネル
RT ボーリング孔
RT 加熱
RT 掘削
RT 材料せん孔
RT 削岩
RT 融解

地下温度勾配

1993-06-07
地球深部の温度の増加率。
BT1 温度勾配

地下環境

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-21
1992 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 地下

地下空間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 空洞
SEE 地下
SEE 地下施設

地下建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
USE 覆土式建築物

地下原子力発電所

UF 地下式原発
*BT1 原子力発電所
BT1 地下施設
RT 原子炉立地
RT 動力炉

地下構造

1999-10-15
RT シェルター
RT トンネル
RT 地下施設
RT 地下貯蔵
RT 覆土式建築物
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 民間防衛

地下施設

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-05-12
1976 年 11 月から 1997 年 3 月まで、UNDERGROUND SPACE
UF 施設 (地下)
SF 地下空間
NT1 トンネル
NT2 採掘道路
NT1 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
NT1 鉱山
NT2 アッセ岩塩鉱山
NT2 ウラン鉱山
NT3 オサムウツミ鉱山
NT3 オリニックダム鉱山
NT3 キーレイク鉱山
NT3 クラフレイク鉱山
NT3 スタンレイ鉱山
NT3 ビーバーロッジ鉱山
NT3 メアリキャサリーン鉱山
NT3 ラムジャングル鉱山
NT2 コンラッド鉱石鉱山
NT2 炭鉱
NT1 地下原子力発電所
NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
RT エネルギー施設
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT 原子力施設
RT 地下構造
RT 地下貯蔵
RT 地中処分
RT 放射性降下物避難地下壕

地下式原発

USE 地下原子力発電所

地下室

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-07-20
地上のレベルより全体的あるいは部分的に下にある建物の部分。
UF 地下貯蔵庫
RT 基礎
RT 建物
RT 床

地下水

1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、METEORIC WATER は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 天水
*BT1 水
NT1 間隙水
NT1 岩漿水
RT アーテジアン盆地
RT 液体廃棄物
RT 液体排出
RT 沖積鉱床
RT 間歇泉
RT 岩石・流体相互作用
RT 浸出液

RT 水位降下
RT 水資源
RT 水浸入
RT 水文学
RT 泉
RT 帯水層
RT 大気降下物
RT 地下
RT 地下水面
RT 地下水涵養
RT 地表水
RT 土
RT 土質力学
RT 透水係数
RT 難透水層
RT 粘土
RT 放射性核種移動
RT 油層圧

地下水排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 液体排出

地下水埋蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 帯水層

地下水面

INIS: 1987-12-03; ETDE: 1980-03-04
RT 水文学
RT 帯水層
RT 地下水

地下水涵養

INIS: 1995-04-13; ETDE: 1995-05-09
飽和領域への移行に関する水の吸着と添加に関するプロセス。
SF 復水工法
RT 地下水

地下貯蔵

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
BT1 貯蔵
RT エネルギー蓄積
RT 空洞
RT 鉱床
RT 戦略的石油備蓄
RT 地下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 廃棄物貯蔵
RT 米国海軍石油備蓄

地下貯蔵庫

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-08-06
USE 地下室

地下熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-17
USE 熱分配システム

地下爆発

1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF アルメンドロ実験
UF エセックスiプロジェクト
UF エメリー作戦
UF カーベットバッグ実験
UF カニキン実験
UF カラバッシュ実験
UF グリーリー実験
UF ジョーラム実験

UF スクーナー実験
UF スコッチ実験
UF ダイニングカー実験
UF タイボ実験
UF ハーフビーク実験
UF バインベリー実験
UF バウライン作戦
UF ハスキーエース実験
UF ハッチ実験
UF パランキン実験
UF ハンドカー実験
UF ハンドレー実験
UF ピンストライプ実験
UF フォートレス実験
UF フェージリア作戦
UF フリントロック作戦
UF フルクラム作戦
UF ベンハム実験
UF ボックスカー実験
UF ボートマントー実験
UF マーベル実験
UF マイティエビック実験
UF ミニアータ実験
UF ミルロウ実験
UF ラティール実験
UF ルリゾン実験
UF レッドマッド実験
UF a g r i n i 実験
BT1 爆発
NT1 アーバー作戦
NT1 ウェットストーン作戦
NT1 クロスタイ作戦
NT2 ガスバギー計画 (イベント)
NT1 グロメット作戦
NT1 サンビーム作戦
NT1 トグル作戦
NT2 リオブランコ実験
NT1 ヌガ作戦
NT1 マンドレル作戦
NT1 ラッチキー作戦
NT1 地中爆発
RT アップショット作戦
RT アンヴィル作戦
RT ヴェラ作戦
RT クレーター
RT クレーター爆発
RT サンダーバード作戦
RT プラウシェア作戦
RT プラエトリアン作戦
RT ベッドロック作戦
RT レイリー波
RT 煙突
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 空洞
RT 原位置処理
RT 原子力掘削
RT 坑内採掘
RT 国内検出
RT 採鉱
RT 水中爆発
RT 耐震効果
RT 地滑り
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地震p波
RT 地震s波

RT 地動
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕

地化学探査

SF 調査
BT1 地質調査
RT 海洋測量
RT 浸透地域
RT 探鉱
RT 探査
RT 地球化学
RT 地質学
RT 地上校正
RT 地熱エネルギー探査

地核

1988-02-02
UF 核 (地球)
RT 地殻
RT 地球
RT 地球マントル

地殻

1997年3月まで、MOHOLE PROJECTはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF モホール計画
NT1 海洋性地殻
NT1 大陸地殻
RT プレートテクトニクス
RT 火山
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 自然発生
RT 地核
RT 地球
RT 地球マントル
RT 地形学
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 土質力学
RT 粒子再懸濁

地殻情報システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
USE m w d (掘削時測定) システム

地滑り

1980-09-12
RT 雨
RT 採鉱
RT 斜面安定性
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地動
RT 爆風効果

地球

1999-04-28
SF 世界
BT1 惑星
NT1 南半球
NT1 北半球
RT 海洋学
RT 海洋性地殻
RT 大陸地殻
RT 地核
RT 地殻
RT 地球マントル
RT 地球大気

- RT 地球物理学
- RT 地形
- RT 地質学
- RT 地理学

地球コロナ

- RT 太陽風
- RT 地球大気
- RT 惑星間空間

地球マントル

- 1985-12-10
- 地球の地殻の内側で、地核の外側にある中間層。
- SF モホール計画
- RT 地核
- RT 地殻
- RT 地球
- RT 被覆岩

地球温暖化

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
- USE 温室効果

地球温度

- INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13
- USE 外界温度

地球化学

- 1999-05-04
- BT1 化学
- NT1 生物地球化学
- RT 酸中和容量
- RT 自然発生
- RT 石炭化
- RT 地化学探査
- RT 地質温度測定
- RT 地質学
- RT 有機物
- RT 立地特性調査

地球気圧測定法

- INIS: 2000-01-20; ETDE: 1977-12-22
- 岩石または鉱物が形成された圧力条件下での直接的または間接的な測定のための方法。
- RT 圧力測定
- RT 岩石
- RT 鉱物

地球規模の側面

- UF グローバルリスク
- SF 世界
- RT グローバリゼーション
- RT 汚染
- RT 地球大気
- RT 廃棄物処分
- RT 放射性降下物
- RT 放射能汚染

地球規模気候変動

- INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-10-28
- USE 気候変動

地球磁気圏

- INIS: 1999-04-28; ETDE: 1979-10-03
- UF 磁気圏 (地球)
- BT1 地球大気
- NT1 プラズマシート
- NT1 プラズマ圏
- NT1 プラズマ圏界面
- NT1 磁気圏尾
- RT 極カスプ

- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気あらし
- RT 磁気圏界面
- RT 磁気鞘
- RT 損失コーン
- RT 地球磁場
- RT 放射線帯
- RT 惑星磁気圏

地球磁場

- BT1 磁場
- RT しきい剛性
- RT 傾斜角
- RT 古地磁気学
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏尾
- RT 磁気鞘
- RT 地球磁気圏
- RT 地球物理学
- RT 地磁気共役
- RT 地磁気座標
- RT 地磁気赤道

地球生物群集

- USE 生態系

地球大気

- NT1 外気圏
- NT1 成層圏
- NT1 対流圏
- NT2 圏界面
- NT1 地球磁気圏
- NT2 プラズマシート
- NT2 プラズマ圏
- NT2 プラズマ圏界面
- NT2 磁気圏尾
- NT1 中間圏
- NT1 電離層
- NT2 c 領域
- NT2 d 領域
- NT2 e 領域
- NT3 スポラディック e 層
- NT2 f 領域
- NT3 スプレッド f
- NT3 f 1 層
- NT3 f 2 層
- NT1 熱圏
- RT 温室効果
- RT 環境
- RT 気温逆転
- RT 気象学
- RT 空気
- RT 残留半減期
- RT 大気圧
- RT 大気圏内核実験
- RT 大気光
- RT 大気降下物
- RT 大気循環
- RT 地球
- RT 地球コロナ
- RT 地球規模の側面
- RT 地表空気
- RT 放射性降下物
- RT 放射能雲

地球年代学

- USE 年代推定

地球物理学

- 2000-01-24
- UF ニュートリノ地球物理学

- BT1 物理学
- RT 国際地球観測年
- RT 測深
- RT 地球
- RT 地球磁場
- RT 地形学
- RT 地質学
- RT 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
- RT 物理探査

地形

- RT 峡谷
- RT 地球
- RT 地図
- RT 複雑地勢
- RT 立地特性調査

地形学

- 1997-06-19
- 地球の表面の土地と海底起伏の特徴を扱う科学で、記述的側面では地文学の原理を使用し、説明的な側面では動力地質学や構造地質学の原理を使用して、それらの歴史的な解釈を求める科学。
- UF 地勢
- BT1 地質学
- RT 海洋底
- RT 層序学
- RT 断層
- RT 地域分析
- RT 地殻
- RT 地球物理学
- RT 立地特性調査

地溝帯

- INIS: 1992-06-16; ETDE: 1975-09-11
- 1992 年 6 月まで、GEOLOGIC FAULTS がこの概念を表現するために使用された。
- UF 帯 (地溝)
- BT1 地質構造
- RT リオ・グランデ裂け目
- RT 断層

地史

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-08-07
- RT 更新世
- RT 始新世
- RT 鮮新世
- RT 地質モデル
- RT 地質学
- RT 地質構造
- RT 地質時代
- RT 中新世

地磁気共役

- UF 共役点
- RT 地球磁場

地磁気硬度遮断

- USE しきい剛性

地磁気座標

- BT1 座標
- RT 地球磁場

地磁気赤道

- RT 赤道
- RT 地球磁場

地磁気地電流調査

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-04-19
地球の自然な電場と磁場の測定。
*BT1 電磁探査

地磁気微脈動

USE 脈動

地磁気嵐

USE 磁気あらし

地磁気湾形

UF 極サブストーム
UF 準オーロラあらし
UF 湾形 (磁気)
RT 攪乱
RT 磁気あらし

地質トラップ

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1978-01-23
他の流体に浮いている流体を閉じ込めることができる岩の形状。
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

地質モデル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-02-14
RT 地史
RT 地質構造

地質温度計

2000-05-24
鉱物や鉱物組み合わせは、その組成、構造、または含有物は、特定の条件の圧力と組成下で既知の熱的制限内に固定されており、したがって、その存在は外側の岩の形成温度の限度または範囲を示している。
*BT1 温度計
RT 温度測定
RT 地質温度測定

地質温度測定

2000-01-20
地質学的プロセスが発生している時、または過去に発生した時に、最高、最低、または実際の温度の直接又は間接的な方法による測定または推定。
UF 地質学温度測定学
RT 温度測定
RT 地球化学
RT 地質温度計

地質学

1996-07-18
NT1 岩石学
NT2 岩石生成
NT2 肉眼岩石学
NT1 記載岩石学.
NT1 石油地質学
NT1 層序学
NT1 地形学
NT1 土木地質学
RT 火山
RT 岩盤力学
RT 断層
RT 地域分析
RT 地化学探査
RT 地殻
RT 地球
RT 地球化学
RT 地球物理学

RT 地史
RT 地質学的裂け目
RT 地質構造
RT 地熱エネルギー
RT 物理探査
RT 変成作用
RT 立地特性調査

地質学ナチュラルアナログ

INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
USE ナチュラルアナログ

地質学温度測定学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 地質温度測定

地質学構成

INIS: 1996-01-25; ETDE: 1978-07-05
UF ボーム粘土形成
NT1 グリーンリバー層
NT2 マホガニーゾーン
NT2 ユインタ構造
NT1 チャタスーガ累層
NT1 ワサッチ層
RT ナチュラルアナログ
RT ボーム粘土
RT 地質構造
RT 油層圧
RT 油層障害

地質学的圧力変則

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT 異常高圧貯留層

地質学的調査

2000-01-21
USE 地質調査

地質学的裂け目

1985-12-10
UF 弧会合部
BT1 地質構造
RT 亀裂
RT 断層
RT 断裂型貯留層
RT 地質学
RT 地質的破砕面
RT 洞穴
RT 破損

地質区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
SEE スネークリバープレーン

地質工学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 土土地質学

地質構造

1975-11-07
1980 年 12 月から 1997 年 2 月まで、DIKES は E T D E の有効なディスクリプタであった。1984 年 12 月から 1997 年 3 月まで、LINEAMENTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 岩脈
UF 線状構造線
NT1 リーフ
NT2 サンゴ礁
NT1 堆積盆地
NT2 アバラチア山脈盆地
NT3 チャタスーガ累層
NT2 ウィリストン盆地
NT1 断裂型貯留層

NT1 地溝帯
NT1 地質学的裂け目
NT1 地質的破砕面
NT2 断層
NT1 地層
NT2 基盤岩
NT2 斜交層
NT2 帽子岩
NT1 背斜
NT1 非固結岩
RT ナチュラルアナログ
RT 水浸入
RT 層序学
RT 地史
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質学構成
RT 地震学
RT 地震探査
RT 中部大西洋海嶺

地質時代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
NT1 古生代
NT2 オルドビス紀
NT2 カンブリア紀
NT2 シルル紀
NT2 デボン紀
NT2 石炭紀
NT2 二疊紀
NT1 新生代
NT2 第三紀
NT3 始新世
NT3 鮮新世
NT3 中新世
NT2 第四期
NT3 更新世
NT1 先カンブリア紀
NT1 中生代
NT2 ジュラ紀
NT2 三疊紀
NT2 白亜紀
RT 古地磁気学
RT 地史
RT 年代推定

地質調査

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1977-01-31
UF 地質学的調査
SF 調査
NT1 地化学探査
NT1 物理探査
NT2 温度調査
NT2 磁気測量
NT2 重力測量
NT2 赤外線探査
NT2 測地測量
NT2 地震探査
NT2 電気探査
NT3 自然電位探査
NT3 地電流探査
NT3 電磁探査
NT4 地磁気地電流調査
NT3 比抵抗探査
NT2 放射分析探査
RT 空間予測法
RT 静止衛星
RT 静止気象衛星
RT 探鉱
RT 探査

RT	地熱エネルギー探査
RT	地理情報システム
RT	立地特性調査

地質的破砕面

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-08-06
ずれがあるか否かにかかわらず、圧力による力学的破損に起因する岩の断線。
BT1 地質構造
NT1 断層
RT 亀裂
RT 地質学的裂け目
RT 破損

地質統計学

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1993-07-07
SEE 空間予測法

地上バックグラウンド

USE バックグラウンド放射線

地上較正

1996-04-18
リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1980 年 4 月から 1996 年 3 月まで、GROUND TRUTH が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF グラウンドトルース
RT データ解析
RT 遠隔探査
RT 地化学探査
RT 物理探査

地上基準点

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
USE 地層圧制御

地上実験エンジン試験

2000-04-12
USE x e プライム炉

地上実験エンジン試験－2

2000-04-12
USE x e －2 号炉

地上放出

気体廃棄物の地上レベルでの放出。
*BT1 廃棄物処分
RT 気体廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 野積み処分

地震

1978 年 6 月から 1996 年 3 月まで、EARTHQUAKE MAGNITUDE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ベニオフ帯
UF マグニチュード
UF 震源
BT1 震動事象
NT1 微小地震
RT レイリー波
RT 衝撃波
RT 震央
RT 震源地
RT 前震
RT 前兆
RT 想定外自然災害
RT 測地測量
RT 耐震効果
RT 断層
RT 地滑り
RT 地震学

RT	地震活動度
RT	地震計
RT	地震波
RT	地震表面波
RT	地震 p 波
RT	地震 s 波
RT	地動
RT	地盤・構造物相互作用
RT	津波
RT	免震設計
RT	余震

地震学

自然の地震波と人工的に生成された地震波信号の両方を利用した地震の研究、拡大していえば、地球内部の構造の研究。1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 置換速度
RT ヴェラ作戦
RT 衝撃波
RT 断層
RT 地下爆発
RT 地質構造
RT 地震
RT 地震波
RT 地動

地震活動度

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-07-05
地震の頻度の尺度。1994 年 6 月まで、EARTHQUAKES がこの概念を表現するために使用された。
RT リスク評価
RT 地震
RT 沈み込み帯

地震計

BT1	測定器
RT	音響測定
RT	地下爆発
RT	地震
RT	地震検出器
RT	地震波
RT	地震波検出
RT	地動
RT	超遠距離地震検出装置

地震検出器

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-09-14
UF 受振器
BT1 測定器
RT 地震計
RT 地震探査
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地動
RT 超遠距離地震検出装置

地震源

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1976-09-14
地震波パルスを発生させる。
RT 音検層
RT 音波
RT 地震探査
RT 地震波
RT 超遠距離地震検出装置

地震探査

1975-11-07
地球弾性波の発生、反射、屈折、検出、および分析を使用する物理探査の方法。
*BT1 物理探査
RT 音響測定
RT 磁気測量
RT 地質構造
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地熱エネルギー探査
RT 超遠距離地震検出装置

地震波

地表もしくは地下の、物理的かく乱によって生成される振動や微震。
NT1 地震表面波
NT1 地震 p 波
NT1 地震 s 波
RT レイリー波
RT 震動事象
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地震波検出
RT 地動
RT 地面振動
RT 津波

地震波検出

UF 検出 (地震)
BT1 検出
NT1 国内検出
RT ヴェラ作戦
RT レイリー波
RT 核爆発探知
RT 地下爆発
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震波
RT 地震 p 波
RT 地震 s 波
RT 地面振動
RT 超遠距離地震検出装置

地震表面波

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1978-07-05
地表を、もしくは地表面に平行に伝わる地震波。1978 年 7 月から 1997 年 3 月まで、LOVE WAVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ラブ波
UF 表面波 (地震)
UF l 波
BT1 地震波
RT レイリー波
RT 地震

地震 P 波

UF 実体波 p (地震)
UF p 波 (地震)
BT1 地震波
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波検出

地震 S 波

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
UF せん断波 (地震)
UF 実体波 *s* (地震)
UF *s* 波 (地震)
BT1 地震波
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波検出

地図

RT ダイアグラム
RT 写像
RT 地形

地勢

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 地形学

地層

1975-12-09
BT1 地質構造
NT1 基盤岩
NT1 斜交層
NT1 帽子岩
RT チャタヌーガ累層
RT 岩石
RT 成層
RT 層序学
RT 炭層
RT 地層変位

地層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

地層圧制御

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1978-05-03
地質地層の動きを制御するためにとられた措置。
UF 地上基準点
RT ルーフボルト
RT 陥没
RT 岩盤力学
RT 詰め込み
RT 斜面安定性
RT 地層変位

地層傾斜計検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
UF 傾斜検層
BT1 坑井検層

地層処分

1982-12-06
例えばトレンチ内の、地表近くの廃棄物処分。
UF 浅地層処分
UF 浅地中処分
UF 土壌施用
SF 廃棄物埋設
*BT1 廃棄物処分
RT 衛生埋立地
RT 液体廃棄物
RT 下水汚泥
RT 固体廃棄物
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物

地層水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-11-17
USE 間隙水

地層変位

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1978-05-03
RT 陥没
RT 岩盤力学
RT 坑内採掘
RT 地層
RT 地層圧制御
RT 地動
RT 地盤隆起
RT 落盤

地帯区分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 土地利用

地中ニュートリノ (geo neutrinos)

2016-12-12
USE 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

地中ニュートリノ (GEONEUTRINOS)

2016-12-12
地中における自然放射性ベータアイソトープ崩壊で放出されるニュートリノ。
UF ニュートリノ地球物理学
UF 地中ニュートリノ (geo neutrinos)
*BT1 ニュートリノ
RT 地球物理学

地中海

*BT1 海
NT1 アドリア海
NT1 エーゲ海
RT キプロス共和国
RT マルタ共和国

地中海ミバエ

ETDE: 2000-08-10
USE ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

地中貫通型爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
BT1 ペネトレーター
NT1 地下ペネトレーター
RT 発射体

地中処分

地中深い廃棄物処分。
SF 廃棄物埋設
*BT1 廃棄物処分
RT アッセ岩塩鉱山
RT オパリナスクレイ (オパール質粘土)
RT ガス
RT グランドカバー
RT コンラッド鉱石鉱山
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT ボーム粘土
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT 塩分付着
RT 再注入
RT 処分井戸
RT 地下施設
RT 地層処分
RT 透水係数
RT 放射性廃棄物処分
RT 埋戻し
RT 立坑掘削

地中送電

1993-03-18
BT1 送電
RT 電力系統

地中熱源ヒートポンプ

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-01-24
BT1 ヒートポンプ
RT 空調
RT 室内暖房
RT 太陽熱利用ヒートポンプ

地中爆発

1996-07-16
UF ポ克蘭実験
UF モニーク実験
UF ワゴンホイール実験
*BT1 地下爆発
RT アンヴィル作戦
RT ウェットストーン作戦
RT クロスタイ作戦
RT グロメット作戦
RT サンビーム作戦
RT トグル作戦
RT スガ作戦
RT プラエトリアン作戦
RT ベッドロック作戦
RT マンドレル作戦
RT ラッチキー作戦
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 採鉱
RT 露天採掘 (surface mining)

地電流探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26
地球の自然電界が2つ以上のステーションで同時に測定され、そこで得られた電磁気セクションの定量的推定値の電氣的調査。
*BT1 電気探査
RT 地熱エネルギー探査

地動

1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 変位 (地震)
SF 置換速度
BT1 運動
RT 核爆発
RT 斜面安定性
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震波
RT 地層変位
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地盤沈下
RT 地盤隆起

地熱エネルギー

BT1 エネルギー
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT 火山

RT 地殻
RT 地質学
RT 地熱フィールド
RT 地熱産業
RT 地熱暖房
RT 地熱発電所
RT 低温泉

地熱エネルギー探査

1996-04-18
地熱エネルギー源のための探査。

BT1 探査
RT 温度調査
RT 坑井検層設備
RT 磁気測量
RT 重力測量
RT 赤外線探査
RT 探鉱井
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 地震探査
RT 地電流探査
RT 電気探査
RT 電磁探査
RT 物理探査

地熱エネルギー変換

1992-08-19
*BT1 エネルギー変換
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 二元流体系

地熱フィールド

1997-06-19
UF 地熱現場
UF 地熱地域
NT1 アウアチャパン地熱発電所
NT1 イーストメサ地熱発電所
NT1 ウーラッハ地熱発電所
NT1 カイザース地熱発電所
NT1 カウエラウ地熱発電所
NT1 カモジャン地熱発電所
NT1 クズルデレ地熱発電所
NT1 クラフラ地熱発電所
NT1 セロ・プリエト地熱発電所
NT1 ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
NT1 ソルトン・シー地熱発電所
NT1 タティオ地熱発電所
NT1 ティウィ地熱発電所
NT1 ディエン地熱発電所
NT1 トラヴァーレ地熱発電所
NT1 トンゴナン地熱発電所
NT1 ナマフィヨール地熱発電所
NT1 パウジェスカヤ地熱発電所
NT1 バカ地熱発電所
NT1 パテ地熱発電所
NT1 パラトゥンカ地熱発電所
NT1 パリンピノン地熱発電所
NT1 ブロードランズ地熱発電所
NT1 ブローリー地熱発電所
NT1 ヘーバー地熱発電所
NT1 モモトンボ地熱発電所
NT1 モンテ・アミアータ地熱発電所
NT1 ラルデレロ地熱発電所
NT1 ワイオタブ地熱発電所
NT1 ワイラケイ地熱発電所
NT1 岳の湯地熱発電所
NT1 葛根田地熱発電所
NT1 鬼首地熱発電所
NT1 松川地熱発電所

NT1 大岳地熱発電所
NT1 大沼地熱発電所
NT1 滝上地熱発電所
NT1 八丁原地熱発電所
NT1 別府地熱発電所
RT インペリアルバレー
RT ウェンデル・アメデー温泉
RT クラマス・フォールズ
RT ソルトン湖
RT ルーズベルト温泉
RT 坑井間隔
RT 地熱エネルギー
RT 地熱系
RT 低温泉
RT k g r a（地熱資源存在確認領域）

地熱プロセス加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-15
*BT1 プロセス加熱
RT 地熱暖房

地熱井

1992-09-03
BT1 井戸
RT さく井
RT 傾斜掘り
RT 坑井圧力
RT 坑口装置
RT 探鉱井
RT 注入井

地熱空間暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 室内暖房
*BT1 地熱暖房
RT 地熱地域暖房

地熱系

1992-03-30
地中熱を地球の表面の十分近くで蒸気や温水として利用することができる局所領域。
NT1 マグマ系
NT1 高温岩体システム
NT1 熱水系
NT2 蒸気卓越系
NT2 地熱水系
RT 異常高圧貯留層
RT 地熱フィールド
RT 地熱資源

地熱現場

1990-12-15
USE 地熱フィールド

地熱産業

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-12-22
BT1 産業
RT 地熱エネルギー

地熱資源

1992-03-30
1992 年 3 月まで、GEOTHERMAL ENERGY および RESOURCES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 資源
RT 地熱系

地熱資源存在確認領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-27
USE k g r a（地熱資源存在確認領域）

地熱蒸気

2000-04-12
USE 天然蒸気

地熱水系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1992-08-12
連続的な圧力制御流体相として液体の水によって特徴付けられる水熱対流システム。
UF 温水系
SF 液体卓越熱水対流系
*BT1 熱水系
RT カウエラウ地熱発電所
RT セロ・プリエト地熱発電所
RT パウジェスカヤ地熱発電所
RT バカ地熱発電所
RT パテ地熱発電所
RT ブロードランズ地熱発電所
RT ワイラケイ地熱発電所
RT 大岳地熱発電所

地熱水暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
地域の給湯用。工業利用については、GEOTHERMAL PROCESS HEAT を用いよ。
*BT1 温水暖房
*BT1 地熱暖房

地熱泉

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1980-08-12
SEE 温泉
SEE 間歇泉
SEE 高温泉
SEE 低温泉

地熱暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
BT1 加熱
NT1 地熱空間暖房
NT1 地熱水暖房
NT1 地熱地域暖房
RT 地熱エネルギー
RT 地熱プロセス加熱
RT 地熱暖房システム

地熱暖房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
*BT1 加熱系統
RT 地域暖房
RT 地熱暖房

地熱地域

1990-12-15
USE 地熱フィールド

地熱地域暖房

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1977-08-24
*BT1 地域暖房
*BT1 地熱暖房
RT 地熱空間暖房

地熱発電所

*BT1 火力発電所
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 地熱エネルギー
RT 二元流体系

地熱利用空調

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
BT1 空調
RT 地熱利用冷凍

地熱利用冷凍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
*BT1 冷凍
RT 地熱利用空調

地熱流体

1992-05-12
地球の火山や若い造山域に存在する天然の蒸気や温水。
SF 温泉水
BT1 流体
NT1 天然蒸気
NT1 噴気孔流体
RT 液体排出
RT 塩水
RT 熱水系

地盤・構造物相互作用

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-02-10
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 建物
RT 衝撃波
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地動
RT 土质地質学
RT 動荷重
RT 免震設計

地盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 動力天盤支保
RT 採鉱

地盤沈下

1982-07-22
例えば、地下空洞の崩壊に起因する地表面の徐々なる沈みこみ。
UF 沈下（地盤）
RT 地動

地盤隆起

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
地表の一部が盛り上がるプロセス。
RT 構造地質学
RT 測地測量
RT 地層変位
RT 地動

地表空気

*BT1 空気
RT 地球大気
RT 粒子再懸濁

地表水

NT1 スイミングプール
NT1 沿岸水域
NT2 河口
NT3 フィヨルド
NT3 ロング・アイランド湾
NT2 湾
NT3 オンスロー湾
NT3 ガルヴェストン湾
NT3 セクイム・ベイ
NT3 チェサピーク湾
NT3 デラウェア湾
NT3 ビスケーン湾
NT3 ビスケー湾
NT3 ファンディ湾
NT3 ブルドーベイ

NT3 マタゴルダ湾
NT1 海
NT2 アラル海
NT2 インド洋
NT3 アラビア海
NT4 ペルシャ湾
NT5 ホルムズ海峡
NT3 ティモール海
NT2 カスピ海
NT2 バルト海
NT2 紅海
NT3 スエズ湾
NT2 黒海
NT2 太平洋
NT3 アラスカ湾
NT3 カリフォルニア湾
NT3 サンタバーバラ海峡
NT3 サンフランシスコ湾
NT3 シナ海
NT3 セクイム・ベイ
NT3 タスマン海
NT3 ビュージェット・サウンド
NT3 ベーリング海
NT2 大西洋
NT3 アイリッシュ海
NT3 ウェッデル海
NT3 オンスロー湾
NT3 カリブ海
NT4 メキシコ湾
NT5 ガルヴェストン湾
NT5 サンアントニオ湾
NT3 サルガッソウー海
NT3 チェサピーク湾
NT3 デラウェア湾
NT3 ビスケーン湾
NT3 ビスケー湾
NT3 ファンディ湾
NT3 ボルチモアキャニオン
NT3 メイン湾
NT3 ロング・アイランド湾
NT3 中部大西洋海湾
NT4 ニューヨーク湾
NT3 南大西洋海岸
NT3 北海
NT4 ワッデン海
NT2 地中海
NT3 アドリア海
NT3 エーゲ海
NT2 南極海
NT3 ウェッデル海
NT2 北極海
NT3 チュクチ海
NT3 ボフォート海
NT4 ブルドーベイ
NT1 湖
NT2 アサバスカ湖
NT2 アラル海
NT2 アンブロジーア湖
NT2 カスピ海
NT2 グレート・ソルト湖
NT2 ソルトン湖
NT2 バイカル湖
NT2 パラトン湖
NT2 ワバマン湖
NT2 五大湖
NT3 エリー湖
NT3 オンタリオ湖
NT3 スペリオル湖
NT3 ヒューロン湖
NT3 ミシガン湖

NT2 死海
NT2 drukshiai湖（リトアニア）
NT1 専管水域
NT1 川
NT2 アーカンソー川
NT2 アマゾン川
NT2 アレゲーニ川
NT2 イエロークリーク
NT2 ヴァーフ川
NT2 ヴルタヴァ川
NT2 オーサブル川
NT2 オタワ川
NT2 オハイオ川
NT2 オルタマハ川
NT2 ガニソン川
NT2 ガンジス川（ganga river）
NT2 カンバーランド川
NT2 グランドリバー
NT2 クリンチリバー
NT2 ケープフィア川
NT2 ケネベック川
NT2 コネチカット川
NT2 コロラド川
NT2 コロンビア川
NT2 サギノー川
NT2 サスケハナ川
NT2 サバンナ川
NT2 サンティール川
NT2 ジェームス川
NT2 スカジット川
NT2 セヴァーン川
NT2 セントクレア川
NT2 セントジョン川
NT2 セントローレンス川（st lawrence river）
NT2 チグリス川
NT2 チャタフチ川
NT2 テチャ川
NT2 デトロイト川
NT2 テネシー川
NT2 テムズ川
NT2 デラウェア川
NT2 ドナウ川
NT2 ドニエプル（dnieper）川
NT2 ナイアガラ川
NT2 ナイル川
NT2 ニジェール川
NT2 ネルソン川
NT2 ノースブラット川
NT2 ハドソン川
NT2 ピケインスクリーク
NT2 ピース川
NT2 ブラインド川
NT2 ブラズス川
NT2 ブラマプトラ川
NT2 ブリピャチ（pripet）川
NT2 フレーザー川
NT2 ポトマック川
NT2 ボルガ川
NT2 ホロン川
NT2 ホワイトリバー
NT2 ポー川
NT2 ミシシッピー川
NT2 ミズーリ川
NT2 メノミニー川
NT2 モホーク川
NT2 ユーコン川
NT2 ユーフラテス川
NT2 ライン川

NT2 リオ・グランデ川
NT2 リトルテネシー川
NT2 ルイス川
NT2 ローヌ川
NT2 黄河
NT2 小川 (streams)
NT2 長江
NT2 d u d v a h川 (スロバキア)
NT1 池
NT2 ソーラーpond
NT3 ルーフpond
NT2 沈殿池
NT2 冷却水槽
NT1 貯水池
NT2 冷却水槽
NT1 内陸水路
NT2 スエズ運河
NT2 パナマ運河
NT2 マニビエ運河 (スロバキア)
RT スワンプ
RT プランクトン
RT 液体廃棄物
RT 沖積鉱床
RT 灌漑
RT 魚類
RT 空気・水相互作用
RT 洪水
RT 湿地帯
RT 水
RT 水圏
RT 水資源
RT 水草帯
RT 水文学
RT 水流
RT 大気降下物
RT 地下水
RT 変温層
RT 有光層
RT 流域

地表面

BT1 準位

地方自治体

INIS: 1981-02-27; *ETDE*: 1977-08-09

RT 規則
RT 公務員
RT 国家政府
RT 社会事業
RT 州政府
RT 政策
RT 地域協力
RT 米国連邦援助計画
RT 立法

地方政府

INIS: 1980-11-07; *ETDE*: 2002-04-26
USE 州政府

地方電気信頼性協議会

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-09-27
USE 電気信頼性評議会

地面振動

1976-10-29
地震とは無関係な多かれ少なかれ連続的
で1〜9 秒続く地表の動き。
UF 微震動
BT1 雑音
RT 耐震効果
RT 地震波
RT 地震波検出

地理学

RT 海洋学
RT 地球
RT 地理情報システム
RT 立地特性調査

地理情報システム

2003-05-30
UF *g i s* (地理情報システム)
BT1 情報システム
RT データベース管理
RT 基線エコロジー
RT 地質調査
RT 地理学
RT 立地特性調査

地理的変異

INIS: 1999-07-16; *ETDE*: 1977-10-19
BT1 変差
NT1 緯度効果
RT 東西非対称
RT 南北非対称

池

1992-04-07
UF プール
BT1 地表水
NT1 ソーラーpond
NT2 ルーフpond
NT1 沈殿池
NT1 冷却水槽
RT 湖

池 (貯水)

USE 貯水池

置換換気

2004-05-28
新鮮な空気を床面から給気し、部屋の反
対側の天井面から使用済の空気を排出す
る換気技術。またはその逆。
BT1 換気
RT ベンチレーション・システム
RT 自然対流

置換技術

USE バイル交換技術

置換速度

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-09-26
1997 年2 月まで*E T D E*の有効なディス
クリプタであった。
SEE 原子変位
SEE 地震学
SEE 地動
SEE 流体流動

致死

USE 致死突然変異

致死遺伝子

BT1 遺伝子
RT 致死突然変異

致死過剰線量照射

UF 致死過剰投与量
BT1 照射
RT 死
RT 死亡率
RT 致死線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

致死過剰投与量

USE 致死過剰線量照射

致死線量

INIS: 1986-03-04; *ETDE*: 1976-04-19
UF 線量 (致死)
BT1 線量
NT1 致死放射投与量
RT 毒性
RT 有害物質

致死線量照射

BT1 照射
RT 亜致死線量照射
RT 死
RT 死亡率
RT 生存可能時間
RT 生存曲線
RT 致死過剰線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

致死突然変異

UF 致死
BT1 突然変異
RT 致死遺伝子

致死放射投与量

多くの場合時間明示の、死亡する確率。
UF *l d 5 0*
***BT1** 致死線量
***BT1** 放射線量
RT 亜致死線量照射
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

遅延回路

BT1 電子回路
RT パルス技術

遅発アルファ粒子

***BT1** アルファ粒子
RT アルファ崩壊
RT 崩壊

遅発ガンマ線

***BT1** ガンマ線
RT 核反応
RT 光子
RT 崩壊

遅発性放射線効果

USE 晩発性放射線効果

遅発中性子

核分裂中性子に限定。核分裂に由来しな
い遅発中性子については、*BETA-*
DELAYED NEUTRONS を見よ。(スコ
プノートは1985 年に追加された。)
***BT1** 核分裂中性子
RT 原子炉動特性
RT 遅発中性子の先行核
RT 遅発中性子比率
RT 遅発中性子分析
RT 崩壊

遅発中性子の先行核

UF 先行核 (遅発中性子) (*delayed*
neutrons)
UF 先行核 (遅発中性子) (*delayed*
neutron)
***BT1** 放射性同位体

RT ベータ遅発中性子
RT 遅発中性子

遅発中性子比率

RT 遅発中性子

遅発中性子分析

INIS: 1977-01-26; *ETDE*: 1977-04-13
*BT1 核反応分析
*BT1 非破壊分析
RT 核反応分析器
RT 遅発中性子

遅発放射負傷

USE 晩発性放射線効果
USE 放射線傷害

遅発陽子

UF ベータ遅発陽子
*BT1 陽子
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子先行核
RT 中性子不足同位体
RT 電子捕獲崩壊
RT 崩壊

遅発陽子先行核

INIS: 1976-10-29; *ETDE*: 1976-12-16
UF 先行核 (遅発陽子) (*delayed protons*)
UF 先行核 (遅発陽子) (*delayed proton*)
*BT1 放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 中性子不足同位体

築堤

INIS: 1999-03-15; *ETDE*: 1975-10-01
RT ダム
RT 土

畜産廃棄物燃料

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-04-11
USE 木材廃棄物

竹

INIS: 1991-12-16; *ETDE*: 1985-11-19
*BT1 イネ科

筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

USE *k e k*シンクロトロン

蓄積エネルギー

BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
RT タンク回路

蓄積リング

1996-07-08
1996 年 8 月まで、PRECETRON STORAGE RING は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF プリセトロン蓄積リング
UF リング (蓄積)
NT1 アストリット蓄積リング
NT1 イザベル蓄積リング
NT1 インダスー 1
NT1 インダスー 2
NT1 エウテルペ蓄積リング
NT1 オルセー蓄積リング
NT1 コージー蓄積リング
NT1 サーフ ii 蓄積リング

NT1 ジェファークソン実験施設 *meic* (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
NT1 セルシウス蓄積リング
NT1 セルプホフ・テバトロン
NT1 トリスタン蓄積リング
NT1 ドリス蓄積リング
NT1 パンプス蓄積リング
NT1 ブルックヘブン国立研究所 *r h i c* (相対論的重イオンコライダー)
NT1 ペトラ蓄積リング
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 超電導超大型コライダー
NT1 北京電子陽電子コライダー
NT1 *a d o n e* (電子ー陽電子衝突ストレージリング)
NT1 *b e s s y* (ベルリン放射光電子リング研究所電子) 蓄積リング
NT1 *c e r n* セザール
NT1 *c e r n i s r* (インターセクション蓄積リング)
NT1 *c e r n l h c* (大型ハドロンコライダー)
NT1 *c e s r* 蓄積リング
NT1 *d c i* オルセー蓄積リング
NT1 *e l s a* ストレッチャーリング
NT1 *e s c a r* 蓄積リング
NT1 *e s r* 蓄積リング
NT1 *f a i r* 加速器複合施設
NT2 加速器複合施設
NT3 *e l s a* 加速器複合施設
NT1 *h e r a* 蓄積リング
NT1 *l e p* 蓄積リング
NT1 *l n l s* 蓄積リング
NT1 *n a p* -*m* 蓄積リング
NT1 *p e p* (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング
NT2 *e p i c* 蓄積リング
NT1 *p o p a e* 蓄積リング
NT1 *s e s a m e* 蓄積リング
NT1 *s p e a r* (スタンフォード陽子ー電子非対称リング)
NT1 *s p r i n g* - 8 (大型放射光施設) 蓄積リング
NT1 *t s r* 蓄積リング
NT1 *v e p* - 1
NT1 *v e p p* - 2
NT1 *v e p p* - 3
NT1 *v e p p* - 4
RT 加速器
RT 放射光源
RT *l i n a c* 蓄積加速器

蓄積管

USE イメージ蓄積管
USE 電子管

蓄積被爆計数

INIS: 1975-11-07; *ETDE*: 1975-12-22
USE *c u e x* (蓄積被爆計数)

蓄電池

化学反応で発生した電気エネルギーの生産かつまた蓄電装置で、*FUEL CELLS* と *RADIOISOTOPE BATTERIES* でカバーされる概念を除く。
UF アキュームレーター (蓄電池)
UF ストレージ・バッテリー
UF ボルタ電池

UF 電池 (電気)
UF 二次電池
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 電気化学的電池
NT1 リチウムイオン電池
NT1 レドックスフロー電池
NT1 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT1 鉛蓄電池
NT1 金属ガス蓄電池
NT2 アルミニウム空気蓄電池
NT2 カドミウム空気蓄電池
NT2 ニッケル水素電池
NT2 リチウム・水・空気蓄電池
NT2 リチウム塩素蓄電池
NT2 亜鉛塩素蓄電池
NT2 亜鉛空気蓄電池
NT2 銀・水素蓄電池
NT2 鉄・空気蓄電池
NT1 金属・金属酸化物蓄電池
NT2 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT2 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT2 亜鉛マンガンを蓄電池
NT2 銀・カドミウム蓄電池
NT2 銀・亜鉛電池
NT2 鉄・ニッケル蓄電池
NT1 金属・金属蓄電池
NT1 金属・非金属蓄電池
NT2 ナトリウム硫黄蓄電池
NT2 リチウムポリマー電池
NT2 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT2 リチウム・硫黄電池
NT2 亜鉛臭素蓄電池

NT1 熱電池
RT エネルギー蓄積
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ハイブリッド電気自動車
RT 一次電池
RT 起電力
RT 固体電解質
RT 充電状態
RT 心臓ペースメーカー
RT 蓄電池セパレーター
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電解槽
RT 電気自動車
RT 電気設備

蓄電池セパレーター

2000-04-12
RT 蓄電池

蓄電池ペースト極板

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-08-04
RT グリッド
RT 蓄電池
RT 電極

蓄電池 (鉛)

INIS: 1992-05-04; *ETDE*: 1976-05-13
USE 鉛蓄電池

蓄熱

INIS: 1979-01-18; *ETDE*: 1979-02-05
USE 熱貯蔵

蓄熱システム

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-08-26
USE 熱エネルギー貯蔵設備

蓄熱器

1986-04-04
NT1 太陽熱蓄熱器
RT エネルギー蓄積システム

RT スターリングエンジン
RT 太陽熱エンジン
RT 熱交換器
RT 熱貯蔵

蓄熱装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
USE 熱エネルギー貯蔵設備

秩序パラメーター

BT1 無次元数
RT ウィルソンループ
RT 結晶構造

秩序・無秩序変態

BT1 相転移
RT イジング模型
RT 結晶・相変移
RT 超格子

秩序－無秩序型模型

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 原子核模型
RT 核分裂

窒化アメリカシウム

*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イリジウム

2010-02-24
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 窒化物
RT 混合窒化物燃料

窒化オスミウム

2010-02-24
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化キュリウム

1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
CURIMUM COMPOUNDS および NITRIDES
がこの概念を表現するために使用された
。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 窒化物

窒化ケイ素

UF サイアロン
BT1 ケイ素化合物
*BT1 窒化物

窒化ゲルマニウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化スズ

1976-06-23
BT1 スズ化合物
*BT1 窒化物

窒化セシウム

1996-06-26
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
CESIUM COMPOUNDS + NITRIDES がこ
の概念を表現するために使用された。
*BT1 セシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化セリウム

*BT1 セリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化タングステン

*BT1 タングステン化合物
*BT1 窒化物

窒化タンタル

*BT1 タンタル化合物
*BT1 窒化物

窒化チタン

*BT1 チタン化合物
*BT1 窒化物

窒化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ナトリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-12-22
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物
*BT1 窒化物

窒化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 窒化物

窒化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1995 年 1 月から 2007 年 11 月まで、
PALLADIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化バリウム

*BT1 バリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化プラセオジム

*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 窒化物

窒化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 窒化物
RT 混合窒化物燃料

窒化ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ホウ素

BT1 ホウ素化合物
*BT1 窒化物

窒化ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 窒化物

窒化マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 窒化物

窒化モリブデン

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 窒化物

窒化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 窒化物

窒化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化リン

- BT1 リン化合物
- *BT1 窒化物

窒化ルテニウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化レニウム

- 1977-06-13
- *BT1 レニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ロジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- 1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、
RHODIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。
- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化亜鉛

- 2000-04-12
- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 窒化物

窒化鉛

- 1996-06-28
- 1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、
LEAD COMPOUNDS および NITRIDES がこの概
念を表現するために使用された。
- BT1 鉛化合物
- *BT1 窒化物

窒化銀

- *BT1 銀化合物
- *BT1 窒化物

窒化硬化法

- BT1 化学反応
- RT 窒化物

窒化炭素

- BT1 炭素化合物
- *BT1 窒化物

窒化鉄

- *BT1 窒化物
- *BT1 鉄化合物

窒化銅

- 1989-12-08
- *BT1 窒化物
- *BT1 銅化合物

窒化白金

- 2010-02-24
- *BT1 窒化物

- *BT1 白金化合物

窒化物

- 1997-06-19
- BT1 ピンクチド
- BT1 窒素化合物
- NT1 アルゴン窒化物
- NT1 エルビウム窒化物
- NT1 カリフォルニウム窒化物
- NT1 ジスプロシウム窒化物
- NT1 ツリウム窒化物
- NT1 テルビウム窒化物
- NT1 ニッケル窒化物
- NT1 パークリウム窒化物
- NT1 ラジウム窒化物
- NT1 窒化アメリカシウム
- NT1 窒化アルミニウム
- NT1 窒化イッテルビウム
- NT1 窒化イットリウム
- NT1 窒化イリジウム
- NT1 窒化インジウム
- NT1 窒化ウラン
- NT1 窒化オスミウム
- NT1 窒化ガドリニウム
- NT1 窒化カリウム
- NT1 窒化ガリウム
- NT1 窒化カルシウム
- NT1 窒化キュリウム
- NT1 窒化クロム
- NT1 窒化ケイ素
- NT1 窒化ゲルマニウム
- NT1 窒化サマリウム
- NT1 窒化ジルコニウム
- NT1 窒化スカンジウム
- NT1 窒化スズ
- NT1 窒化セシウム
- NT1 窒化セリウム
- NT1 窒化タンゲステン
- NT1 窒化タンタル
- NT1 窒化チタン
- NT1 窒化トリウム
- NT1 窒化ナトリウム
- NT1 窒化ニオブ
- NT1 窒化ネオジム
- NT1 窒化ネプツニウム
- NT1 窒化バナジウム
- NT1 窒化ハフニウム
- NT1 窒化パラジウム
- NT1 窒化バリウム
- NT1 窒化プラセオジム
- NT1 窒化プルトニウム
- NT1 窒化ベリリウム
- NT1 窒化ホウ素
- NT1 窒化ホルミウム
- NT1 窒化マグネシウム
- NT1 窒化マンガン
- NT1 窒化モリブデン
- NT1 窒化ユウロピウム
- NT1 窒化ランタン
- NT1 窒化リチウム
- NT1 窒化リン
- NT1 窒化ルテニウム
- NT1 窒化レニウム
- NT1 窒化ロジウム
- NT1 窒化亜鉛
- NT1 窒化鉛
- NT1 窒化銀
- NT1 窒化炭素
- NT1 窒化鉄
- NT1 窒化銅

- NT1 窒化白金
- NT1 窒化硫黄
- RT セラミックス
- RT 炭窒化物
- RT 窒化硬化法

窒化硫黄

- UF 硫化窒素
- *BT1 窒化物
- BT1 硫黄化合物

窒素

- UF タイオガ窒素除去プロセス
- UF 窒素窒化物
- *BT1 非金属元素
- RT ケルダール法
- RT ニトロ化
- RT 硝化
- RT 脱硝化作用
- RT 窒素固定
- RT 低温液体
- RT 不活性雰囲気

窒素 10

- 2007-11-22
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

窒素 11

- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体

窒素 12

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体

窒素 12 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

窒素 13

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

窒素 13 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

窒素 13 ビーム

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1988-12-05
- *BT1 放射性イオンビーム

窒素 13 反応

- 1992-02-18
- *BT1 重イオン反応

窒素 14

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体
- RT 窒素 14 ビーム

RT 窒素 14 反応

窒素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 14 ビーム

**BT1* イオンビーム

RT 窒素 14

窒素 14 反応

**BT1* 重イオン反応

RT 窒素 14

窒素 15

**BT1* 安定同位体

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

RT 窒素 15 反応

窒素 15 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 15 ビーム

1980-05-14

**BT1* イオンビーム

窒素 15 反応

**BT1* 重イオン反応

RT 窒素 15

窒素 16

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* 奇奇核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

**BT1* 秒寿命放射性同位体

窒素 16 ターゲット

INIS: 1977-09-15; *ETDE*: 1977-11-10

BT1 ターゲット

窒素 17

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

**BT1* 秒寿命放射性同位体

窒素 18

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* ミリ秒寿命放射性同位体

**BT1* 奇奇核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 19

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* ミリ秒寿命放射性同位体

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 20

1985-06-07

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* 奇奇核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 21

INIS: 1986-04-02; *ETDE*: 1988-12-05

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 22

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* 奇奇核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 23

1985-10-22

**BT1* ベータマイナス崩壊放射性同位体

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 24

2007-11-22

**BT1* 奇奇核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素 25

2007-11-22

**BT1* 奇偶核

**BT1* 軽い核

**BT1* 窒素同位体

窒素イオン

**BT1* イオン

窒素カーバイド

**BT1* カーバイド

BT1 窒素化合物

窒素トランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; *ETDE*: 1981-01-30

酵素番号 2.6.

**BT1* トランスフェラーゼ

NT1 アミノトランスフェラーゼ

窒素化合物

1997-06-17

NT1 アジ化物

NT1 イソシアン酸塩

NT1 イソチオシアネート

NT1 オキシ硝酸塩

NT1 シアン酸塩

NT1 ハロゲン化窒素

NT2 フッ化窒素

NT2 ヨウ化窒素

NT2 塩化窒素

NT2 臭化窒素

NT1 ヒドラジン

NT1 亜硝酸

NT1 亜硝酸塩

NT1 酸化窒素

NT2 亜酸化窒素

NT2 一酸化窒素

NT2 二酸化窒素

NT1 硝酸

NT1 硝酸塩

NT2 アインスタイニウム硝酸塩

NT2 カリフォルニウム硝酸塩

NT2 キュリウム硝酸塩

NT2 チタン硝酸塩

NT2 パナジウム硝酸塩

NT2 パークリウム硝酸塩

NT2 プロトアクチニウム硝酸塩

NT2 プロメチウム硝酸塩

NT2 ポロニウム硝酸塩

NT2 モリブデン硝酸塩

NT2 ルテチウム硝酸塩

NT2 塩素硝酸塩

NT2 硝酸アメリカシウム

NT2 硝酸アルミニウム

NT2 硝酸アンモニウム

NT2 硝酸イッテルビウム

NT2 硝酸イットリウム

NT2 硝酸インジウム

NT2 硝酸ウラニル

NT3 *u n h* (硝酸ウラニル六水和物)

NT2 硝酸ウラン

NT2 硝酸エルビウム

NT2 硝酸カドミウム

NT2 硝酸ガドリニウム

NT2 硝酸カリウム

NT2 硝酸ガリウム

NT2 硝酸カルシウム

NT2 硝酸クロム

NT2 硝酸コバルト

NT2 硝酸サマリウム

NT2 硝酸ジスプロシウム

NT2 硝酸ジルコニウム

NT2 硝酸スカンジウム

NT2 硝酸ストロンチウム

NT2 硝酸セシウム

NT2 硝酸セリウム

NT2 硝酸タリウム

NT2 硝酸ツリウム

NT2 硝酸テルビウム

NT2 硝酸テルル

NT2 硝酸トリウム

NT2 硝酸ナトリウム

NT2 硝酸ニオブ

NT2 硝酸ニッケル

NT2 硝酸ネオジム

NT2 硝酸ネプツニウム

NT2 硝酸ハフニウム

NT2 硝酸パラジウム

NT2 硝酸バリウム

NT2 硝酸ビスマス

NT2 硝酸プラセオジム

NT2 硝酸プルトニウム

NT2 硝酸ベリリウム

NT2 硝酸ペルオキシアセチル

NT2 硝酸ホルミウム

NT2 硝酸マグネシウム

NT2 硝酸マンガン

NT2 硝酸ユウロピウム

NT2 硝酸ラジウム

NT2 硝酸ランタン

NT2 硝酸リチウム

NT2 硝酸ルテニウム

NT2 硝酸ルビジウム

NT2 硝酸ロジウム

NT2 硝酸亜鉛

NT2 硝酸鉛

NT2 硝酸銀

NT2 硝酸水銀

NT2 硝酸水素

NT2 硝酸鉄

NT2 硝酸銅

NT2 *p e t n* (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)

NT1 水素化窒素

NT2 アンモニア

NT1 炭窒化物
NT1 窒化物
 NT2 アルゴン窒化物
 NT2 エルビウム窒化物
 NT2 カリフォルニウム窒化物
 NT2 ジスプロシウム窒化物
 NT2 ツリウム窒化物
 NT2 テルビウム窒化物
 NT2 ニッケル窒化物
 NT2 バークリウム窒化物
 NT2 ラジウム窒化物
 NT2 窒化アメリカシウム
 NT2 窒化アルミニウム
 NT2 窒化イッテルビウム
 NT2 窒化イットリウム
 NT2 窒化イリジウム
 NT2 窒化インジウム
 NT2 窒化ウラン
 NT2 窒化オスミウム
 NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 窒化カリウム
 NT2 窒化ガリウム
 NT2 窒化カルシウム
 NT2 窒化キュリウム
 NT2 窒化クロム
 NT2 窒化ケイ素
 NT2 窒化ゲルマニウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 窒化ジルコニウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 窒化スズ
 NT2 窒化セシウム
 NT2 窒化セリウム
 NT2 窒化タングステン
 NT2 窒化タンタル
 NT2 窒化チタン
 NT2 窒化トリウム
 NT2 窒化ナトリウム
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 窒化ネオジム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT2 窒化バナジウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 窒化バリウム
 NT2 窒化プラセオジム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 窒化ベリリウム
 NT2 窒化ホウ素
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 窒化マグネシウム
 NT2 窒化マンガン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 窒化ユウロピウム
 NT2 窒化ランタン
 NT2 窒化リチウム
 NT2 窒化リン
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 窒化亜鉛
 NT2 窒化鉛
 NT2 窒化銀
 NT2 窒化炭素
 NT2 窒化鉄
 NT2 窒化銅
 NT2 窒化白金
 NT2 窒化硫黄
NT1 窒素カーバイド
RT 硝化

RT 脱硝化作用
 RT 有機窒素化合物
窒素固定
 1997-06-17
 UF 定着（窒素）
 RT ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
 RT バクテリア
 RT フランキア属
 RT 空気
 RT 根粒菌属
 RT 硝化
 RT 植物成長
 RT 新陳代謝
 RT 窒素
 RT 窒素循環
 RT 土

窒素固定菌
 ***BT1** バクテリア

窒素循環
 RT 硝化
 RT 新陳代謝
 RT 生態系
 RT 生態濃度
 RT 窒素固定
 RT 肥料
 RT 無機質循環

窒素窒化物
 USE 窒素

窒素添加合金
 1996-11-13
 BT1 合金
 NT1 鋼－c r 2 1 m n 9 n i 6
 NT2 ステンレス鋼－2 1－6－9
 NT1 鋼－n i c r m o

窒素同位体
 1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 窒素 10
 NT1 窒素 11
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 13
 NT1 窒素 14
 NT1 窒素 15
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 17
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 21
 NT1 窒素 22
 NT1 窒素 23
 NT1 窒素 24
 NT1 窒素 25

窒素複合物
 BT1 複合体

窒素冷却炉
 ***BT1** ガス冷却炉
 NT1 ゼニス炉
 NT1 h t l t r 炉
 NT1 m l－1号炉

着臭化
 INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-03-04
 UF ガス付臭

BT1 処理
 RT 臭気
 RT 臭気計
 RT 臭気剤
 RT 臭気分散

着色
 RT 漂白

着服
 INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1983-03-23
 1994 年9 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
 USE 窃盗

中レベル廃棄物
 INIS: 1979-04-27; **ETDE:** 2002-03-28
 USE 中レベル放射性廃棄物

中レベル放射性廃棄物
 INIS: 1978-05-19; **ETDE:** 1978-01-23
 5×1 0⁻³から100 マイクロキュリー/ミリリットルの放射能を含有する廃棄物。
 UF 中レベル廃棄物
 ***BT1** 放射性廃棄物
 RT コンラッド鉱石鉱山
 RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
 RT モールスレーベン岩塩採掘坑
 RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
 RT 高レベル放射性廃棄物
 RT 低レベル放射性廃棄物

中圧
 2003 年11 月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 圧力領域キロ p a
 SEE 圧力領域メガ p a 0 1－1 0

中央アフリカ共和国
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

中央アメリカ
 1996-07-08
 1996 年7 月まで、PANAMA CANAL ZONE は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
 UF パナマ運河地帯
 BT1 ラテンアメリカ
 NT1 エルサルバドル共和国
 NT1 グアテマラ共和国
 NT1 コスタリカ共和国
 NT1 ニカラグア共和国
 NT1 パナマ共和国
 NT1 ベリーズ
 NT1 ホンジュラス共和国

中央計画経済
 INIS: 1997-08-20; **ETDE:** 1979-12-10
 下記の国の経済を含む。
 RT アルバニア共和国
 RT ブルガリア共和国
 RT ベトナム社会主義共和国
 RT モンゴル人民共和国
 RT ルーマニア（romania）
 RT 経済政策
 RT 経済発展
 RT 国家政府
 RT 国有化
 RT 中華人民共和国
 RT 北朝鮮

中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1976-05-17
UF 太陽中央受熱器
BT1 太陽受熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT ボイラー
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 太陽熱収集器
RT 中央集光型試験施設

中央集光型試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
サンディア国立研究所内のエネルギー省試験施設。
UF 太陽熱試験施設
BT1 試験施設
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT ヘリオスタット
RT 中央受熱器

中央集光型（タワー型）太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

中央情報局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 米国 c i a （中央情報局）

中央蒸留液

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1979-11-23
USE 石油蒸留物

中央地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a （アメリカ合衆国）

中央突風実験

2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆発
USE 表面爆発

中温

1992-01-23
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（0 2 7 3－0 4 0 0 k）

中温性状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
特定の細菌の増殖を有利にする 4 0℃を中心とする温度範囲。
RT 嫌気性消化
RT 好熱性生物状態
RT 発酵

中温度ソーラーシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE m s s t f （中温度ソーラーシステム試験施設）

中華人民共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
USE 中華人民共和国

中華人民共和国

UF 中華人民共和国
UF 内モンゴル
BT1 アジア
NT1 チベット

NT1 香港
NT1 台湾
RT 黄河
RT 中央計画経済
RT 長江
RT c i a e （中国原子能科学研究院）

中間ベクトルボゾン

SF ウィークボゾン
*BT1 中間ボゾン
NT1 w プラスボゾン
NT1 w マイナスボゾン
NT1 z 中性ボゾン
RT ワインバーグ角
RT 電子・クォーク相互作用

中間ベータプラズマ

ベータ値が 0. 0 1 から 0. 1。
BT1 プラズマ
RT ベータ値

中間ボゾン

UF w ボゾン
BT1 ボゾン
BT1 素粒子
NT1 中間ベクトルボゾン
NT2 w プラスボゾン
NT2 w マイナスボゾン
NT2 z 中性ボゾン

中間介在物（反応）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 反応中間体

中間技術

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 適正技術

中間共鳴

BT1 共鳴
RT 核反応
RT 断面積
RT 中間構造

中間結合

BT1 カップリング
NT1 j－j 結合
NT1 l－s 結合
RT 朝永近似

中間結合近似

USE 朝永近似

中間結像分光計

USE 磁界レンズ分光計

中間圏

BT1 地球大気

中間構造

RT 核反応
RT 断面積
RT 中間共鳴

中間子

UF イータ（7 0 0）共鳴
UF イブシロン共鳴
UF オメガ（1 7 7 8）共鳴
UF カイ共鳴
UF カイ（2 8 0 0）共鳴
UF カイ（3 4 5 5）共鳴
UF カッパ（7 2 5）共鳴

UF デルタ共鳴（中間子）
UF パイ（1 0 1 6）共鳴
UF ブサイ共鳴
UF ブサイ（4 3 0 0）共鳴
UF ロー（1 5 0 0）共鳴
UF ロー（1 7 0 0）共鳴
UF 中間子共鳴
UF a 2h（1 3 2 0）共鳴
UF a 2l（1 2 8 0）共鳴
UF f（1 5 4 0）共鳴
UF r（1 6 5 0）共鳴
UF x（2 8 3 0）共鳴
UF a 共鳴
UF c（1 4 3 0）共鳴
UF s（1 0 0 0）共鳴
*BT1 ハドロン

BT1 ボゾン
NT1 スカラー中間子
NT2 カイ 0（3 4 1 5）中間子
NT2 a 0（9 8 0）中間子
NT2 f 0（9 8 0）中間子
NT2 k*0（1 4 3 0）中間子
NT2 f 0（1 2 4 0）中間子
NT2 f 0（1 3 0 0）中間子
NT2 f 0（1 5 9 0）中間子
NT2 f 0（1 7 3 0）中間子
NT1 ストレンジオニウム
NT2 f 2'（1 5 2 5）中間子
NT1 ストレンジ中間子
NT2 b s 中間子
NT2 d*s（2 1 1 0）中間子
NT2 d s 中間子
NT2 d s－2 5 3 6 中間子
NT2 k*0（1 4 3 0）中間子
NT2 k*2（1 4 3 0）中間子
NT2 k*3（1 7 8 0）中間子
NT2 k*4（2 0 4 5）中間子
NT2 k*（1 4 1 0）中間子
NT2 k*（1 6 8 0）中間子
NT2 k*（8 9 2）中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 中性 k 中間子
NT4 短寿命中性 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT4 長寿命中性 k 中間子
NT3 反 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k 中間子プラス
NT3 k 中間子マイナス
NT2 k（1 4 6 0）中間子
NT2 k（1 8 3 0）中間子
NT2 k 1（1 2 7 0）中間子
NT2 k 1（1 4 0 0）中間子
NT2 k 2（1 7 7 0）中間子
NT2 k 2（1 8 2 0）中間子
NT1 チャーム中間子
NT2 b c 中間子
NT2 d*2（2 4 6 0）中間子
NT2 d*s（2 1 1 0）中間子
NT2 d*（2 0 1 0）中間子
NT2 d 1（2 4 2 0）中間子
NT2 d 中間子
NT3 d プラス中間子
NT3 d マイナス中間子
NT3 d 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 d s 中間子
NT2 d s－2 5 3 6 中間子
NT1 チャーモニウム

NT2 イータ c (2980) 中間子
NT2 イータ c (3590) 中間子
NT2 カイ 0 (3415) 中間子
NT2 カイ 1 (3510) 中間子
NT2 カイ 2 (3555) 中間子
NT2 プサイ (3685) 中間子
NT2 プサイ (3770) 中間子
NT2 プサイ (4040) 中間子
NT2 プサイ (4160) 中間子
NT2 プサイ (4415) 中間子
NT2 j/ψ (3097) 中間子
NT1 テンソル中間子
NT2 オメガ 3 (1670) 中間子
NT2 カイ 2 (3555) 中間子
NT2 カイ b 2 (9915) 中間子
NT2 パイ 2 (1670) 中間子
NT2 パイ 2 (2100) 中間子
NT2 ファイ 3 (1850) 中間子
NT2 ロー 3 (1690) 中間子
NT2 ロー 3 (2250) 中間子
NT2 ロー 5 (2350) 中間子
NT2 a 2 (1320) 中間子
NT2 a 4 (2040) 中間子
NT2 d*2 (2460) 中間子
NT2 f 2' (1525) 中間子
NT2 f 2 (1270) 中間子
NT2 f 2 (1430) 中間子
NT2 f 2 (1720) 中間子
NT2 f 4 (2050) 中間子
NT2 f 4 (2300) 中間子
NT2 f 6 (2510) 中間子
NT2 k*2 (1430) 中間子
NT2 k*3 (1780) 中間子
NT2 k*4 (2045) 中間子
NT2 k 2 (1770) 中間子
NT2 k 2 (1820) 中間子
NT2 a 6 (2450) 中間子
NT2 f 2 (1810) 中間子
NT2 f 2 (2010) 中間子
NT2 f 2 (2300) 中間子
NT2 f 2 (2340) 中間子
NT1 トッポニウム
NT1 バリオニウム
NT1 ビューティ中間子
NT2 b c 中間子
NT2 b s 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b プラス中間子
NT3 b マイナス中間子
NT3 b 中性中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT2 b* (5325) 中間子
NT1 ファイ中間子
NT2 ファイ (1020) 中間子
NT2 ファイ (1680) 中間子
NT2 ファイ 3 (1850) 中間子
NT1 ベクトル中間子
NT2 ウブシロン (10023) 中間子
NT2 ウブシロン (10355) 中間子
NT2 ウブシロン (10580) 中間子
NT2 ウブシロン (10860) 中間子
NT2 ウブシロン (11020) 中間子
NT2 ウブシロン (9460) 中間子
NT2 オメガ (1420) 中間子
NT2 オメガ (1600) 中間子

NT2 オメガ (782) 中間子
NT2 ファイ (1020) 中間子
NT2 ファイ (1680) 中間子
NT2 プサイ (3685) 中間子
NT2 プサイ (3770) 中間子
NT2 プサイ (4040) 中間子
NT2 プサイ (4160) 中間子
NT2 プサイ (4415) 中間子
NT2 ロー (1450) 中間子
NT2 ロー (1700) 中間子
NT2 ロー (2150) 中間子
NT2 ロー (770) 中間子
NT2 d* (2010) 中間子
NT2 j/ψ (3097) 中間子
NT2 k* (1410) 中間子
NT2 k* (1680) 中間子
NT2 k* (892) 中間子
NT2 b* (5325) 中間子
NT1 ボトモニウム
NT2 ウブシロン (10023) 中間子
NT2 ウブシロン (10355) 中間子
NT2 ウブシロン (10580) 中間子
NT2 ウブシロン (10860) 中間子
NT2 ウブシロン (11020) 中間子
NT2 ウブシロン (9460) 中間子
NT2 カイ b 0 (10235) 中間子
NT2 カイ b 0 (9860) 中間子
NT2 カイ b 1 (10255) 中間子
NT2 カイ b 1 (9890) 中間子
NT2 カイ b 2 (10270) 中間子
NT2 カイ b 2 (9915) 中間子
NT1 擬スカラー中間子
NT2 イータプライム (958) 中間子
NT2 イータ中間子
NT2 イータ (1295) 中間子
NT2 イータ (1440) 中間子
NT2 イータ c (2980) 中間子
NT2 パイオン
NT3 パイオンプラス
NT3 パイオンマイナス
NT3 パイオン中性
NT3 宇宙 π 中間子
NT2 パイ (1300) 中間子
NT2 パイ (1770) 中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
NT2 b c 中間子
NT2 b s 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b プラス中間子
NT3 b マイナス中間子
NT3 b 中性中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT2 d 中間子
NT3 d プラス中間子
NT3 d マイナス中間子
NT3 d 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 d s 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 中性 k 中間子
NT4 短寿命中性 k 中間子

NT4 中性反 k 中間子
NT4 長寿命中性 k 中間子
NT3 反 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k 中間子プラス
NT3 k 中間子マイナス
NT2 k (1460) 中間子
NT2 k (1830) 中間子
NT1 軸性ベクトル中間子
NT2 カイ 1 (3510) 中間子
NT2 カイ b 1 (9890) 中間子
NT2 a 1 (1260) 中間子
NT2 b 1 (1235) 中間子
NT2 d 1 (2420) 中間子
NT2 d s - 2536 中間子
NT2 f 1 (1285) 中間子
NT2 f 1 (1420) 中間子
NT2 f 1 (1510) 中間子
NT2 h 1 (1170) 中間子
NT2 k 1 (1270) 中間子
NT2 k 1 (1400) 中間子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
NT1 x (1700) 中間子
NT1 x (1935) 中間子
NT1 x (2220) 中間子
NT1 x (3075) 中間子
RT メシッチ分子
RT 中間子原子
RT 中間子分光学

中間子ビーム

*BT1 粒子ビーム
NT1 イータ中間子ビーム
NT1 パイオンビーム
NT1 k 中間子ビーム

中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 パイオン・ハイペロン相互作用
NT1 k 中間子・ハイペロン相互作用

中間子・バリオン相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 パイオン・ハイペロン相互作用
NT2 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT1 中間子・核子相互作用
NT2 パイオン・核子相互作用
NT3 パイオン・中性子相互作用
NT4 パイオンプラス・中性子相互作用
NT4 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT3 パイオン・陽子相互作用
NT4 パイオンプラス・陽子相互作用
NT4 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT2 k 中間子・核子相互作用
NT3 k 中間子・中性子相互作用
NT4 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT4 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT4 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT3 k 中間子・陽子相互作用

- NT4** 中性 k 中間子・陽子相互作用
- NT4** k 中間子プラス・陽子相互作用
- NT4** k 中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・核子相互作用

- *BT1 中間子・バリオン相互作用
- NT1** パイオン・核子相互作用
- NT2** パイオン・中性子相互作用
 - NT3** パイオンプラス・中性子相互作用
 - NT3** パイオンマイナス・中性子相互作用
- NT2** パイオン・陽子相互作用
 - NT3** パイオンプラス・陽子相互作用
 - NT3** パイオンマイナス・陽子相互作用
- NT1** k 中間子・核子相互作用
- NT2** k 中間子・中性子相互作用
 - NT3** 中性 k 中間子・中性子相互作用
 - NT3** k 中間子プラス・中性子相互作用
 - NT3** k 中間子マイナス・中性子相互作用
- NT2** k 中間子・陽子相互作用
 - NT3** 中性 k 中間子・陽子相互作用
 - NT3** k 中間子プラス・陽子相互作用
 - NT3** k 中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・重陽子相互作用

- USE 重水素ターゲット
- USE 中間子反応

中間子・中間子相互作用

- *BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
- NT1** パイオン・パイオン相互作用
- NT1** パイオン・k 中間子相互作用
- NT1** k 中間子・k 中間子相互作用

中間子共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

中間子九重項

- *BT1 粒子多重項
- RT テンソル中間子
- RT ベクトル中間子
- RT 擬スカラー中間子

中間子原子

- UF メソアトム
- *BT1 ハドロン原子
- NT1** パイオン原子
- NT1** k 中間子原子
- RT パイミュー原子
- RT パイ中間子 k 中間子原子
- RT ミューオン原子
- RT メシッチ分子
- RT 中間子

中間子交換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE ボソン交換模型

中間子八重項

- *BT1 粒子多重項

中間子反応

- UF 中間子・重陽子相互作用
- *BT1 ハドロン反応
- *BT1 荷電粒子反応
- NT1** パイオン反応
 - NT2** パイオンプラス反応
 - NT2** パイオンマイナス反応
- NT1** k 中間子反応
 - NT2** 中性 k 中間子反応
 - NT2** k マイナス中間子反応
 - NT2** k 中間子プラス反応

中間子分光学

- BT1 分光学
- RT 中間子

中間状態

2000-04-12
適切な強さの磁界がその臨界温度以下で超電導材料に適用されるときに発生する部分的な超伝導の状態。
RT 超伝導

中間体

- NT1** 電気過渡現象
- RT サージ
- RT スクラム失敗事象(atws)
- RT ビーク
- RT 温度雑音
- RT 加圧
- RT 過電圧
- RT 過電流
- RT 過渡過電力事故
- RT 過渡容量分光法
- RT 瞬間近似
- RT 定常状態条件
- RT 変差

中間貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13
USE 廃棄物貯蔵

中間的赤外線

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
波長領域 2. 5－5 0 ミクロン。
*BT1 赤外線

中間冷却材ループ

2018-03-19
USE 二次冷却材回路

中期

- USE 有糸分裂

中規模中落差水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1978-08-08
1 5メートルから 1 5 0メートルの落差。
*BT1 水力発電所

中空陰極

- *BT1 陰極

中空燃料棒

- *BT1 燃料棒

中国 NNSA（国家核安全局）

INIS: 1993-03-17; ETDE: 1993-04-16
中国国家核安全局。
*BT1 中国の機関

中国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関
NT1 中国 nnsa（国家核安全局）
NT1 c i a e（中国原子能科学研究所）

中国核破砕源

2016-06-09
中国核破砕源。
*BT1 核破砕中性子源施設

中国原子能科学研究所

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10
USE c i a e（中国原子能科学研究所）

中国高速実験炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04
USE c e f r（中国高速実験）炉

中国先進研究炉

2018-06-04
USE c a r r 炉

中国電力炉

1993-11-04
USE 島根原子力 1 号機

中国豆油

- USE だいたず油

中国綿陽研究炉

2018-06-04
USE c m r r 炉

中国－1 号炉

中国－2 号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08

中重核

1998-01-27
質量数 41-180 の核。
BT1 原子核
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 41
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117

NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 136
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 146
NT1 キセノン 147
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72

NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 98
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 42
NT1 クロム 43
NT1 クロム 44
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 50
NT1 クロム 51
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 61
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 41
NT1 ケイ素 42
NT1 ケイ素 43
NT1 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム 58
NT1 ゲルマニウム 59
NT1 ゲルマニウム 60
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69

NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89

NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 45
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 54
NT1 スカンジウム 55
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スカンジウム 61
NT1 スズ 100
NT1 スズ 101
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 104
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 112
NT1 スズ 113
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 121
NT1 スズ 122
NT1 スズ 123
NT1 スズ 124
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99

NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 103
NT1 ストロンチウム 104
NT1 ストロンチウム 105
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 88
NT1 ストロンチウム 89
NT1 ストロンチウム 90
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 98
NT1 ストロンチウム 99
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 133
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148

NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151
NT1 セレン 64
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 74
NT1 セレン 75
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 79
NT1 セレン 80
NT1 セレン 81
NT1 セレン 82
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165

NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 57
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97

NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 120
NT1 テルル 121
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123
NT1 テルル 124
NT1 テルル 125
NT1 テルル 126
NT1 テルル 127
NT1 テルル 128
NT1 テルル 129
NT1 テルル 130
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 テルル 139
NT1 テルル 140
NT1 テルル 141
NT1 テルル 142
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96

NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 54
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 64
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 68
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 77
NT1 ニッケル 78
NT1 ニッケル 80
NT1 パナジウム 41
NT1 パナジウム 42
NT1 パナジウム 43
NT1 パナジウム 44
NT1 パナジウム 45
NT1 パナジウム 46
NT1 パナジウム 47
NT1 パナジウム 48
NT1 パナジウム 49
NT1 パナジウム 50
NT1 パナジウム 51
NT1 パナジウム 52
NT1 パナジウム 53
NT1 パナジウム 54
NT1 パナジウム 55
NT1 パナジウム 56
NT1 パナジウム 57
NT1 パナジウム 58
NT1 パナジウム 59
NT1 パナジウム 60
NT1 パナジウム 61
NT1 パナジウム 62
NT1 パナジウム 63
NT1 パナジウム 64
NT1 パナジウム 65
NT1 パナジウム 66
NT1 ハフニウム 153
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161

NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 130

NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57

NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 モリブデン 99
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131

NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 102
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83

NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97

NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 178
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 塩素 41
NT1 塩素 42
NT1 塩素 43
NT1 塩素 44
NT1 塩素 45
NT1 塩素 46
NT1 塩素 47
NT1 塩素 48
NT1 塩素 49
NT1 塩素 50
NT1 塩素 51
NT1 希土類核
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 150
NT2 イッテルビウム 151
NT2 イッテルビウム 152
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 168
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 170

NT2	ジスプロシウム 159
NT2	ジスプロシウム 160
NT2	ジスプロシウム 161
NT2	ジスプロシウム 162
NT2	ジスプロシウム 163
NT2	ジスプロシウム 164
NT2	ジスプロシウム 165
NT2	ジスプロシウム 166
NT2	ジスプロシウム 167
NT2	ジスプロシウム 168
NT2	ジスプロシウム 169
NT2	ジスプロシウム 170
NT2	ジスプロシウム 171
NT2	ジスプロシウム 172
NT2	ジスプロシウム 173
NT2	セリウム 119
NT2	セリウム 120
NT2	セリウム 121
NT2	セリウム 122
NT2	セリウム 123
NT2	セリウム 124
NT2	セリウム 125
NT2	セリウム 126
NT2	セリウム 127
NT2	セリウム 128
NT2	セリウム 129
NT2	セリウム 130
NT2	セリウム 131
NT2	セリウム 132
NT2	セリウム 133
NT2	セリウム 134
NT2	セリウム 135
NT2	セリウム 136
NT2	セリウム 137
NT2	セリウム 138
NT2	セリウム 139
NT2	セリウム 140
NT2	セリウム 141
NT2	セリウム 142
NT2	セリウム 143
NT2	セリウム 144
NT2	セリウム 145
NT2	セリウム 146
NT2	セリウム 147
NT2	セリウム 148
NT2	セリウム 149
NT2	セリウム 150
NT2	セリウム 151
NT2	セリウム 152
NT2	セリウム 153
NT2	セリウム 154
NT2	セリウム 155
NT2	セリウム 156
NT2	セリウム 157
NT2	ツリウム 144
NT2	ツリウム 145
NT2	ツリウム 146
NT2	ツリウム 147
NT2	ツリウム 148
NT2	ツリウム 149
NT2	ツリウム 150
NT2	ツリウム 151
NT2	ツリウム 152
NT2	ツリウム 153
NT2	ツリウム 154
NT2	ツリウム 155
NT2	ツリウム 156
NT2	ツリウム 157
NT2	ツリウム 158
NT2	ツリウム 159

[illegible]

NT2 ユウロビウム 132
NT2 ユウロビウム 133
NT2 ユウロビウム 134
NT2 ユウロビウム 135
NT2 ユウロビウム 136
NT2 ユウロビウム 137
NT2 ユウロビウム 138
NT2 ユウロビウム 139
NT2 ユウロビウム 140
NT2 ユウロビウム 141
NT2 ユウロビウム 142
NT2 ユウロビウム 143
NT2 ユウロビウム 144
NT2 ユウロビウム 145
NT2 ユウロビウム 146
NT2 ユウロビウム 147
NT2 ユウロビウム 148
NT2 ユウロビウム 149
NT2 ユウロビウム 150
NT2 ユウロビウム 151
NT2 ユウロビウム 152
NT2 ユウロビウム 153
NT2 ユウロビウム 154
NT2 ユウロビウム 155
NT2 ユウロビウム 156
NT2 ユウロビウム 157
NT2 ユウロビウム 158
NT2 ユウロビウム 159
NT2 ユウロビウム 160
NT2 ユウロビウム 161
NT2 ユウロビウム 162
NT2 ユウロビウム 163
NT2 ユウロビウム 164
NT2 ユウロビウム 165
NT2 ユウロビウム 166
NT2 ユウロビウム 167
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 139
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 150

NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 154
NT2 ランタン 155
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT1 金 169
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116

NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 93
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 69
NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 81
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 47
NT1 鉄 48
NT1 鉄 49
NT1 鉄 50
NT1 鉄 51
NT1 鉄 52

NT1 鉄 53
NT1 鉄 54
NT1 鉄 55
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 鉄 59
NT1 鉄 60
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 鉄 65
NT1 鉄 66
NT1 鉄 67
NT1 鉄 68
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 鉄 71
NT1 鉄 72
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 63
NT1 銅 64
NT1 銅 65
NT1 銅 66
NT1 銅 67
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 45
NT1 硫黄 46

NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 48
NT1 硫黄 49
RT 核構造

中心力ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT クーロン場

中新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第三紀
RT 地史

中真空

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであつた。
SEE 圧力領域ミリ p a
SEE 圧力領域 p a

中枢神経系

BT1 神経系
NT1 脊髄
NT1 脳
NT2 きゅう球 (嗅球)
NT2 海馬
NT2 視床
NT2 視床下部
NT2 小脳
NT2 大脳
NT3 大脳皮質
RT 挙動
RT 狂犬病
RT 受容体
RT 中枢神経系作用薬
RT 中枢神経系抑制薬
RT 脳脊髄液
RT 脳脊髄膜
RT 放射線症候群

中枢神経系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 向精神薬
NT2 幻覚薬
NT3 ブホテニン
NT2 抗うつ薬
NT3 イミプラミン
NT3 コカイン
NT2 精神安定薬
NT3 クロルプロマジン
NT3 レセルピン
NT1 蘇生薬
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 カフェイン
NT1 中枢神経系抑制薬
NT2 解熱薬
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 アンチピリン
NT3 キニーネ
NT3 コルヒチン
NT2 抗けいれん薬
NT3 フェノバルビタール
NT2 催眠鎮静薬
NT3 クロルプロマジン
NT3 コデイン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT3 レセルピン

NT2 鎮痛薬
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 アヘン
NT4 モルヒネ
NT5 テバイン
NT3 アンチピリン
NT3 コデイン
NT3 ペチジン
NT2 麻酔薬
NT3 コカイン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT3 プロカイン
NT2 麻薬 (narcotics)
NT3 アヘン
NT4 モルヒネ
NT5 テバイン
NT3 ペチジン
NT3 ヘロイン
NT3 塩酸メサドン

RT 挙動
RT 精神障害
RT 中枢神経系

中枢神経系刺激剤

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE 蘇生薬

中枢神経系抑制薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
UF 抑制薬 (中枢神経系)
UF c n s 抑制薬
*BT1 中枢神経系作用薬
NT1 解熱薬
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 アンチピリン
NT2 キニーネ
NT2 コルヒチン
NT1 抗けいれん薬
NT2 フェノバルビタール
NT1 催眠鎮静薬
NT2 クロルプロマジン
NT2 コデイン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT2 レセルピン
NT1 鎮痛薬
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 アンチピリン
NT2 コデイン
NT2 ペチジン
NT1 麻酔薬
NT2 コカイン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT2 プロカイン
NT1 麻薬 (narcotics)
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 ペチジン
NT2 ヘロイン
NT2 塩酸メサドン
RT エンドルフィン
RT 挙動

RT

睡眠

RT

中枢神経系

RT

麻酔

中性カレント

UF

カレント (中性)

*BT1

代数カレント

NT1

中性弱カレント

RT

荷電カレント

RT

弱い相互作用

RT

中性カレント相互作用

RT

電磁相互作用

中性カレント相互作用

1995-08-10

*BT1

粒子相互作用

RT

ワインバーグ角

RT

基本相互作用

RT

中性カレント

中性ビーム源

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1977-03-04

亜原子種でカバーされる概念には使用しない。

NT1

原子ビーム源

RT

イオン源

RT

中性原子ビーム入射

中性化 (ビーム)

USE

ビーム中性化

中性原子ビーム入射

BT1

ビーム入射

RT

原子ビーム源

RT

中性ビーム源

中性子

1996-07-23

*BT1

核子

NT1

バイル中性子

NT1

ベータ遅発中性子

NT1

宇宙中性子

NT1

核分裂中性子

NT2

即発中性子

NT2

遅発中性子

NT1

共鳴中性子

NT1

光中性子

NT1

高速中性子

NT1

多重中性子

NT2

三重中性子

NT2

四重中性子

NT2

重中性子

NT1

太陽中性子

NT1

中速中性子

NT1

低温中性子

NT2

超冷中性子

NT1

低速中性子

NT1

熱外中性子

NT1

熱中性子

NT1

反中性子

RT

中性子スペクトル

RT

中性子ビーム

RT

中性子温度

RT

中性子源

RT

中性子振動

RT

中性子星

RT

中性子束

RT

中性子転送

RT

中性子物理

RT

中性子分離エネルギー

RT

中性子密度

RT

c i n d a

中性子インポートانس関数

UF

インポートانس関数 (中性子)

BT1

関数

RT

随伴中性子束

RT

摂動論

RT

中性子束

中性子ガイド

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13

RT

パルス中性子技術

RT

原子炉チャンネル

RT

中性子ビーム

RT

中性子源

RT

中性子反射体

RT

中性子輸送

RT

超冷中性子

中性子カメラ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19

BT1

カメラ

RT

中性子ラジオグラフィー

RT

中性子回折計

中性子コンバータ

RT

減速

RT

中性子源

RT

超冷中性子

中性子スパッタリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

BT1

スパッタリング

RT

中性子反応

RT

物理的な放射効果

中性子スペクトル

UF

スペクトル (中性子)

BT1

スペクトル

NT1

ワット分裂スペクトル

RT

スペクトルアンフォールディング法

RT

スペクトル硬化

RT

中性子

RT

中性子減速理論

中性子スペクトロメータ

*BT1

スペクトロメーター

NT1

ボナー球分光計

RT

中性子チョッパ

RT

中性子検出

中性子チョッパ

UF

チョッパ (中性子)

BT1

ビームパルスアー

RT

シャッター

RT

中性子スペクトロメータ

中性子による損傷関数

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08

BT1

関数

RT

照射

RT

中性子照射量損傷

RT

等価核分裂中性子照射量

RT

物理的な放射効果

中性子の漏れ

UF

漏れ (中性子)

RT

中性子輸送理論

中性子ハロー

1995-07-03

USE

核ハロー

中性子ビーム

*BT1

核子ビーム

RT

パルス中性子技術

RT

中性子

RT

中性子ガイド

中性子フルエンス

UF

フルエンス (中性子)

NT1

中性子照射量損傷

NT2

等価核分裂中性子照射量

RT

中性子束

中性子プローブ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23

BT1

プローブ

RT

水分計

RT

中性子検層

RT

中性子源

RT

中性子反応

中性子ラジオグラフィー

*BT1

工業用 x 線撮影法

RT

中性子カメラ

RT

中性子・光子コンバータ

中性子・ガンマ検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07

中性子源とガンマ線検出器。

UF

塩素ログ

UF

酸素ログ

UF

熱崩壊時間検層

SF

水素検層

*BT1

中性子検層

中性子・光子コンバータ

RT

写真フィルム探知器

RT

中性子ラジオグラフィー

RT

中性子回折

RT

中性子検出

中性子・重陽子相互作用

1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE

中性子・中性子相互作用

USE

陽子・中性子相互作用

中性子・中性子検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07

中性子源と中性子検出器。

UF

中性子寿命検層

SF

水素検層

*BT1

中性子検層

中性子・中性子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF

中性子・重陽子相互作用

*BT1

核子・核子相互作用

中性子・反中性子相互作用

1995 年 2 月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF

反中性子・重陽子相互作用

*BT1

核子・反核子相互作用

中性子温度

UF 温度 (中性子)
RT エネルギー
RT 中性子
RT 熱中性子

中性子加熱

2000-04-12
USE 放射加熱

中性子過剰同位体

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
RT ベータ遅発中性子

中性子回折

UF ロッキング曲線
UF 回折 (中性子)
*BT1 回折
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT 散漫散乱
RT 中性子・光子コンバータ
RT 中性子回折計

中性子回折計

*BT1 回折計
RT 結晶学
RT 中性子カメラ
RT 中性子回折

中性子拡散方程式

*BT1 拡散方程式
RT フィックの法則
RT 均質化方法
RT 束統合
RT 中性子輸送理論

中性子監視

*BT1 放射線モニター
RT 原子炉制御系
RT 中性子検出
RT 中性子検出器
RT 中性子線量測定

中性子吸収体

NT1 可燃性毒物
NT1 吸収材ベレット
RT スクラム棒
RT 原子炉材料
RT 原子炉制御系
RT 制御棒
RT 制御要素
RT 粗調整棒

中性子経済

USE 中性子束

中性子検出

*BT1 放射線検出
RT 中性子スペクトロメータ
RT 中性子・光子コンバータ
RT 中性子監視
RT 中性子検出器
RT 中性子線量測定
RT 中性子分光學
RT 放射線検出器

中性子検出器

*BT1 放射線検出器
NT1 しきい検出器
NT1 ホウ素被覆計数器

NT1 ホウ素被覆電離箱
NT1 核分裂ホイル探知器
NT1 核分裂電離箱
NT1 核分裂熱電対探知器
NT1 減速探知器
NT2 ボナー球検出器
NT2 ロングカウンタ
NT1 三フッ化ホウ素計数管
NT1 自己出力形中性子検出器
NT1 反跳陽子探知器
NT1 放射化検出器
NT1 h e 3 中性子検出器
RT 原子炉制御系
RT 中性子監視
RT 中性子検出
RT 中性子線量測定
RT 中性子熱電対列

中性子検層

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
中性子源を利用した検層。
SF 水素検層
*BT1 放射能検層
NT1 中性子・ガンマ検層
NT1 中性子・中性子検層
RT 中性子プローブ

中性子減速理論

1996-07-08
1996 年8月まで、SELENGUT-GOERTZEL EQUATION はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF セレングート・ゲーツェル方程式
UF セレングート近似
UF 減速理論 (中性子)
SF グロイリン・ゲーツェル近似
NT1 フェルミ年齢理論
RT ウイック式
RT スペンサー・ファノ理論
RT ブラチェック関数
RT 原子炉物理学
RT 減速
RT 減速核
RT 減速材
RT 中性子スペクトル
RT 中性子輸送理論

中性子源

中性子源として使用される原子炉には使
用しない。
UF 強中性子発生装置 l i n a c
UF i n g (強力中性子発生) l i n
a c
*BT1 粒子源
NT1 中性子発生装置
RT シグマバイル
RT 中性子
RT 中性子ガイド
RT 中性子コンバータ
RT 中性子プローブ
RT 中性子源施設
RT 熱中性子柱
RT 放射化
RT s o r a 炉

中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20
NT1 加速器型中性子源施設
NT2 核破砕中性子源施設
NT3 オークリッジ核破砕中性子源
NT3 スイス核破砕中性子源

NT3 欧州核破砕源
NT3 中国核破砕源
NT3 i s i s 核破砕中性子源
NT3 k i p t 中性子源施設
NT2 i p n s (強力パルス中性子源)
ー i シンクロトロン
NT2 i r e n 施設
NT1 核融合中性子源施設
NT1 原子炉中性子源施設
NT2 i h n i - 1 炉
NT2 n i s u s 施設
RT 中性子源

中性子源熱炉

USE ネストール炉

中性子国際規格ウラン源

2000-04-12
USE n i s u s 施設

中性子国際規格中性子源

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE n i s u s 施設

中性子寿命検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・中性子検層

中性子照射量損傷

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
BT1 中性子フルエンス
NT1 等価核分裂中性子照射量
RT 格子間ヘリウム発生
RT 格子間水素発生
RT 照射
RT 耐放射性
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子束
RT 物理的な放射効果

中性子蒸発

USE 中性子放出

中性子振動

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
中性子・反中性子可逆変換の過程。
RT バリオン数
RT 中性子
RT 反中性子

中性子水分計

USE 水分計

中性子星

BT1 恒星
RT パルサー
RT 核物質
RT 降着円盤
RT 重力崩壊
RT 星震
RT 中性子

中性子線量測定

BT1 線量測定
RT アルベド・中性子線量計
RT バブル線量計
RT 中性子監視
RT 中性子検出
RT 中性子検出器

中性子増倍施設

USE 未臨界集合体

中性子束

UF 束 (中性子)

UF 中性子経済
UF 中性子束密度
BT1 放射線束
NT1 随伴中性子束
RT 均質化方法
RT 束統合
RT 中性子
RT 中性子インポートランス関数
RT 中性子フルエンス
RT 中性子照射量損傷
RT 中性子束傾き
RT 中性子束平たん化
RT 中性子年齢
RT 非均質効果
RT 不利計数

中性子束傾き

UF 傾き (中性子束)
RT 中性子束

中性子束平たん化

UF 平坦化 (中性子束)
RT 中性子束

中性子束密度

USE 束密度
USE 中性子束

中性子転送

RT 移行反応
RT 中性子

中性子熱電対列

RT 中性子検出器

中性子年齢

UF フェルミ年齢
RT フェルミ年齢理論
RT 減速
RT 中性子束

中性子爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
USE 強化放射兵器

中性子発生装置

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1983-02-09
T (*d*、*n*) の核反応によって、中性子を生成するために使用される、通常、低エネルギー加速器。
*BT1 中性子源

中性子反応

UF 中性子捕獲
*BT1 核子反応
NT1 高速中性子核分裂
NT1 熱中性子核分裂
RT 中性子スパッタリング
RT 中性子プローブ
RT 中性子物理

中性子反射体

UF 反射体 (中性子)
RT 中性子ガイド
RT 中性子反射体節約
RT 配列制御

中性子反射体節約

中性子反射体の締結として原子炉の臨界サイズ減少の尺度。
RT 中性子反射体
RT 配列制御

RT 臨界
RT 臨界サイズ
RT 臨界質量

中性子不足同位体

*BT1 放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 遅発陽子先行核

中性子物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
USE 核物質

中性子物理

2014-12-01
年間にわたる活動のレビューやテキストなどの概論、また中性子利用にかかる一般研究の文献に限定。

BT1 物理学
RT 核物理学
RT 原子物理学
RT 原子炉物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子
RT 中性子反応
RT 中性子輸送理論

中性子分光学

UF 中性子分光測定
BT1 分光学
RT 中性子検出

中性子分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16
USE 中性子分光学

中性子分離エネルギー

*BT1 結合エネルギー
RT 中性子

中性子捕獲

USE 中性子反応
USE 捕獲

中性子捕獲対核分裂比

1993-11-09
USE 捕獲対核分裂比

中性子捕獲療法

*BT1 中性子療法
RT 放射化

中性子放射化分析

1978-11-24
UF 分析 (中性子放射化)
UF *n a a* (中性子放射化分析)
*BT1 放射化分析
RT スローボーク s r c 炉
RT 中性子放射化分析器

中性子放射化分析器

BT1 測定器
RT 核反応分析器
RT 中性子放射化分析
RT 放射化分析

中性子放出

UF 中性子蒸発
BT1 放出
RT 液滴模型

中性子密度

UF 密度 (中性子)
RT 出力密度

RT 中性子

中性子輸送

UF 輸送 (中性子)
*BT1 中性粒子輸送
RT 中性子ガイド
RT 中性子輸送理論

中性子輸送理論

1996-01-24
1997 年 3 月まで、HAYWOOD MODEL および ROSENBLUTH-NELKIN MODEL は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF ヘイウッドモデル
SF ローゼンブルース・ネルキン模型
BT1 輸送理論
NT1 一群理論
NT1 多群理論
RT アルベド
RT イヴォン方法
RT ファインマン方法
RT フィックの法則
RT ミルン問題
RT モンテカルロ法
RT 球面調和関数法
RT 均質化方法
RT 原子炉物理学
RT 減速
RT 衝突確率法
RT 随伴差分法
RT 摂動論
RT 中性子の漏れ
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子減速理論
RT 中性子物理
RT 中性子輸送
RT 伝達行列法
RT 変分法
RT 補外距離
RT 離散縦座標法

中性子療法

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 放射線治療
NT1 中性子捕獲療法

中性弱カレント

1995-08-10
*BT1 中性カレント
RT ワイル統一理論
RT 荷電弱カレント
RT 弱い相互作用

中性中間子

USE ミューオンニュートリノ

中性反 K 中間子

*BT1 中性 k 中間子
*BT1 反 k 中間子

中性粒子

ELEMENTARY PARTICLES 下にリストされているディスクリプタをも見よ。
RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子輸送

中性粒子分析器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-30
*BT1 スペクトロメーター
RT プラズマ診断

RT 荷電交換

中性粒子輸送

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28
UF 輸送 (中性粒子)
BT1 放射輸送
NT1 原子輸送
NT1 光子輸送
NT1 中性子輸送
RT 中性粒子

中性K中間子

*BT1 k 中間子
NT1 短寿命中性 k 中間子
NT1 中性反 k 中間子
NT1 長寿命中性 k 中間子

中性K中間子・中性子相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
UF 中性 k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

中性K中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-09
UF 中性 k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

中性K中間子反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

中性k中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1996 年 3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 中性 k 中間子・中性子相互作用
USE 中性 k 中間子・陽子相互作用

中生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 ジュラ紀
NT1 三疊紀
NT1 白亜紀

中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

中速中性子

*BT1 中性子
RT 共鳴中性子

中速中性子炉

*BT1 熱外中性子炉
NT1 t h o r 炉
RT 共鳴中性子

中東

1991-11-06
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 キプロス共和国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国

NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
RT アラブ諸国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

中等度濃縮ウラン

5－8 0 %。
*BT1 濃縮ウラン

中熱量ガス

1992-05-22
立方フィートあたり 2 5 0 から 9 0 0 B T U。
UF 家畜ふん尿ガス
*BT1 燃料ガス
NT1 水性ガス
NT1 増熱水性ガス
NT1 都市ガス
RT 合成ガスプロセス

中波

*BT1 電波放射

中部大西洋海嶺

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-08-09
RT 大西洋
RT 地質構造

中部大西洋海湾

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1985-07-19
ハッテラス岬とジョルジュ・バンク間の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
NT1 ニューヨーク湾
RT ジョージ堆
RT チェサピーク湾
RT メキシコ湾流
RT ロング・アイランド湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 南大西洋海岸
RT 米国東海岸

中部－1号炉

USE 浜岡原子力 1 号機

中部－2号炉

USE 浜岡原子力 2 号機

中部－3号炉

USE 浜岡原子力 3 号機

中部－4号炉

1992-11-03
USE 浜岡原子力 4 号機

中部－5号炉

2000-01-31
USE 浜岡原子力 5 号機

中和 (化学)

USE p h 価

中和 (物理的)

電子、正孔、またはラジカルの中和。
BEAM NEUTRALIZATION というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。
USE 再結合

仲裁

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
1981 年 3 月から 1997 年 3 月まで、MEDIATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決

抽出

1993-08-02
BT1 分離工程
NT1 還元抽出
NT1 脱歴
NT1 溶媒抽出
NT2 フェノソルバンプロセス
NT2 超臨界ガス抽出

抽出クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

抽出性有機物

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ビチューメン

抽出装置

UF 遠心抽出器
*BT1 分離設備
NT1 ポドビルニアク接触器
NT1 ミキサーセトラ
NT1 ミスト分離器
NT1 抽出塔
RT 実験室設備
RT 飛沫同伴
RT 溶媒抽出
RT 冷却材クリーンアップシステム

抽出塔

UF カスケード (抽出)
UF クロマトグラフコラム
UF パルスコラム
UF 蒸留塔 (抽出)
UF 塔 (抽出)
*BT1 抽出装置
RT カラム充填

抽出冶金学

BT1 金属学
NT1 乾式冶金
NT2 フッ化物揮発法
NT2 塩化物揮発法
NT1 湿式製錬
RT 電気冶金
RT 熔錬

抽出 (ビーム)

USE ビーム抽出

抽出 (熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE 採熱

抽出 (溶媒)

USE 溶媒抽出

昼間側オーロラ

BT1 オーロラ
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯

- RT* 荷電粒子降下
- RT* 電子降下
- RT* 電離層
- RT* 陽子降下

昼光

- USE 大気光

柱骨

- *BT1 骨組織
- RT* 骨髓

柱房式採炭法

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 坑内採掘
- RT* 石炭鉱業

柱（構造）

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-06-13

1983 年 10 月まで、*MECHANICAL STRUCTURES* がこの概念を表現するために使用された。

- USE 支持具

注型封入

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-12

衝撃吸収誘電体材料でカプセル化。

- RT* カプセル封入
- RT* 衝撃
- RT* 注封材料
- RT* 電気設備
- RT* 電子装置
- RT* 誘電材料

注射

- BT1 摂取
- NT1** 筋肉注射
- NT1** 静脈注射
- NT1** 皮下注射
- NT1** 腹腔内注射
- RT* インプラント
- RT* 治療
- RT* 放射性核種投与

注入

- BT1 摂取

注入井

1991-10-22

地下の地層への流体を注入するために使用する井戸。

- UF 入力井戸
- BT1 井戸
- RT* 再注入
- RT* 地熱井

注入管

INIS: 1986-02-28; ETDE: 1990-11-20

炉心の一部であり、制御棒または監視機器のためのガイドとして機能する管。

- BT1 管
- RT* 制御要素
- RT* 燃料集合体

注入源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01

- USE 線源移植

注封材料

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-03-29

カプセル化のために使用される衝撃吸収誘電体材料。

- BT1 材料

- RT* エポキシンド
- RT* カプセル封入
- RT* 注型封入
- RT* 電気設備
- RT* 電子装置
- RT* 誘電材料

虫垂

- USE リンパ系
- USE 大腸

虫（へん虫）

- USE 線形動物門

虫（回虫）

- USE 環形動物門

虫（条虫）

- USE へん形動物門（へん形動物門）

鑄型

- UF 型（鑄型）
- RT* ダイス
- RT* 成形
- RT* 鑄込
- RT* 鑄造

鑄込

1977-01-25

- UF 金属鑄型
- RT* 機械部品
- RT* 固化
- RT* 脱ガス
- RT* 鑄型
- RT* 鑄造
- RT* 包有物

鑄造

- BT1 製作
- NT1** エレクトロスラグキャスティング
- NT1** スリップ注型法
- NT1** 真空鑄造
- RT* ダイス
- RT* るつぼ
- RT* 材料加工
- RT* 成形
- RT* 鑄型
- RT* 鑄込
- RT* 鑄造工場
- RT* 融解

鑄造工場

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1976-08-04

- BT1 工業プラント
- RT* 金属工業
- RT* 鑄造

鑄鉄

- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄基合金
- RT* パーライト
- RT* 炭化鉄

貯水池

- UF 池（貯水）
- BT1 地表水
- NT1** 冷却水槽
- RT* エネルギー蓄積
- RT* エネルギー蓄積システム
- RT* ダム
- RT* 湖
- RT* 水資源

- RT* 水道
- RT* 水利用
- RT* 淡水
- RT* 貯蔵
- RT* 難透水層
- RT* 油層工学
- RT* 揚水式発電所

貯精囊

- USE 雄性器

貯蔵

1996-04-16

- NT1** エネルギー蓄積
- NT2** オフピークエネルギー貯蔵
- NT2** フライホイールエネルギー貯蔵
- NT2** 圧縮空気電力貯蔵
- NT2** 光化学エネルギー貯蔵
- NT2** 磁気エネルギー貯蔵
- NT3** 超伝導磁気エネルギー貯蔵
- NT2** 低温貯蔵
- NT2** 熱貯蔵
- NT3** 季節間蓄熱
- NT3** 顕熱蓄熱方式
- NT3** 潜熱蓄熱
- NT3** 熱化学熱貯蔵
- NT2** 揚水発電
- NT1** 乾式貯蔵
- NT1** 使用済燃料貯蔵
- NT2** 監視付回収可能貯蔵
- NT2** 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- NT1** 湿式貯蔵
- NT1** 水素吸蔵
- NT1** 地下貯蔵
- NT1** 廃棄物貯蔵
- NT2** 放射性廃棄物貯蔵
- NT3** 監視付回収可能貯蔵
- RT* 格納スペース
- RT* 貯水池
- RT* 貯蔵施設
- RT* 目録
- RT* 輸送

貯蔵プール（燃料）

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

- USE 燃料貯蔵プール

貯蔵期限

- UF 需要期限
- RT* 食品加工
- RT* 発芽抑制
- RT* 放射線照射保存
- RT* 有効寿命

貯蔵施設

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-01-28

- UF タンクファーム
- UF 施設（貯蔵）
- RT* エネルギー施設
- RT* フローティングルーフトank
- RT* 管理施設
- RT* 原子力施設
- RT* 使用済燃料
- RT* 使用済燃料貯蔵
- RT* 貯蔵
- RT* 天然ガス
- RT* 廃棄物
- RT* 放射性廃棄物施設
- RT* 目録
- RT* 臨港施設

貯蔵（使用済燃料）

2000-04-12
USE 使用済燃料貯蔵

貯蔵（廃棄物）

2000-04-12
USE 廃棄物貯蔵

貯留ガス飽和

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1977-06-02
USE ガス飽和率

貯留温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11
NT1 坑井温度
RT 温度測定

貯留岩

INIS: 1992-01-20; ETDE: 1976-03-11
生産可能な石油、ガス、またはその孔隙内の地熱流体を含む多孔質透過性岩。
RT ガス飽和率
RT 間隙水
RT 岩石
RT 原岩
RT 砂
RT 施栓
RT 水浸入
RT 水飽和率
RT 炭酸塩岩
RT 断裂型貯留層
RT 天然ガス田
RT 非均質効果
RT 閉塞剤
RT 油層工学
RT 油層障害
RT 油田
RT 油飽和率

貯留流体

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-03-27
BT1 流体
RT 間隙水
RT 水位降下
RT 天然ガス田
RT 油田

張力計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
下記のディスクリプタと測定対象に関するディスクリプタとを組み合わせで用いる。たとえば、SURFACE TENSION、SOILS プラス GROUND WATER。1997 年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE ひずみ計
SEE 水分計
SEE 測定器

張力（表面）

USE 表面張力

朝永近似

UF 中間結合近似
*BT1 近似
RT 中間結合

朝鮮（北）

USE 北朝鮮

潮汐

1985-07-19
1985 年8月まで TIDES が I N I S の有効なディスクリプタであった。
RT 海
RT 水面波
RT 水流
RT 潮力

潮力

1982-10-29
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT 水流発電機
RT 潮汐
RT 潮力発電所

潮力発電所

1997-06-19
BT1 発電所
NT1 キスロヴォツク発電所
NT1 パサマコディ発電所
NT1 ランス発電所
RT 潮力

潮浪

USE 津波

聴力器官

UF 耳
UF 迷路
*BT1 感覚器官
RT 前庭器

腸

1996-07-18
*BT1 器官
*BT1 消化管
NT1 小腸
NT1 大腸
NT2 直腸
RT 下痢
RT 回虫目
RT 好気菌
RT 小腸炎
RT 小囊腺細胞
RT 大腸菌
RT 便秘
RT 門脈系

腸チフス

*BT1 細菌病
RT サルモネラ属

腸管吸収

UF 吸収（腸管）
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 経口摂取
RT 経口投与
RT 小腸
RT 消化
RT 直腸管理
RT 門脈系

腸間膜

UF 大綱
*BT1 しょう膜（漿膜）
RT 小腸
RT 腹膜

調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
SEE 海洋測量
SEE 世論
SEE 地化学探査
SEE 地質調査
SEE 物理探査

調整事項

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年2月まで、E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

調整棒

USE 制御要素

調製（化学）

USE 化学調製

調製（試料）

USE 試料調製

調達

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-04-19
BT1 ビジネス
RT 会計
RT 債権回収
RT 時間遅延
RT 商品とサービス
RT 提案
RT 費用
RT 費用超過

調停

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
和解、決着、または妥協を促進するための紛争当事者間への介入。1997 年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 交渉
SEE 仲裁
SEE 論争解決

調波発生

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14
UF 第三調波発生
UF 第二高調波発生
BT1 周波数混合
RT 音波
RT 電磁放射線
RT 非線形光学
RT 非線形問題

調味料

2000-04-12
USE 食品

調理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 食品加工

調理（食品）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

調量

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-10-27
NT1 マスター計量
RT 測定方法
RT 電力計

調和ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

調和振動子

- RT 運動方程式
- RT 数学
- RT 調和振動子模型
- RT 非調和振動子
- RT 力学

調和振動子模型

- BT1 数値モデル
- RT 原子核模型
- RT 原子模型
- RT 調和振動子
- RT 粒子模型

超アクチニド

- 2004-03-12
- USE 超アクチニド元素

超アクチニド化合物

- 2004-03-12
- 2004 年3月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS およびTRANS 104 ELEMENT COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
- UF 遷移-104元素化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 コペルニシウム化合物
- NT1 シーボーギウム化合物
- NT1 ダームスタチウム化合物
- NT1 ドブニウム化合物
- NT1 ニホニウム化合物
- NT1 ハッシウム化合物
- NT1 フレロビウム化合物
- NT1 ボーリウム化合物
- NT1 マイトネリウム化合物
- NT1 ラザホージウム化合物
- NT2 ラザホージウムハロゲン化物
- NT3 ラザホージウム塩化物
- NT1 レントゲニウム化合物

超アクチニド元素

- 2004-03-12
- 原子番号が104以上の元素。2004年3月まで、元素104およびTRANS 104元素Sがこの元素を表現するために使用された。
- UF 遷移-104元素
- UF 超アクチニド
- UF 超重元素
- *BT1 超プラトニウム元素
- NT1 オガネソン
- NT1 コペルニシウム
- NT1 シーボーギウム
- NT1 ダームスタチウム
- NT1 テネシン
- NT1 ドブニウム
- NT1 ニホニウム
- NT1 ハッシウム
- NT1 フレロビウム
- NT1 ボーリウム
- NT1 マイトネリウム
- NT1 モスコビウム
- NT1 ラザホージウム
- NT1 リバモリウム
- NT1 レントゲニウム
- NT1 元素119
- NT1 元素120
- NT1 元素124
- NT1 元素126
- NT1 元素128
- NT1 元素134

- NT1 元素145
- NT1 元素164
- NT1 元素173

超アクチニド複合物

- 2011-10-25
- *BT1 超プラトニウム複合物
- NT1 ラザホージウム複合物

超ウラン化合物

- NT1 ネプツニウム化合物
- NT2 セレン化ネプツニウム
- NT2 テルル化ネプツニウム
- NT2 ネプツニウムカーバイド
- NT2 ネプツニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ネプツニウム
- NT3 ヨウ化ネプツニウム
- NT3 塩化ネプツニウム
- NT3 臭化ネプツニウム
- NT2 ネプツニウムリン化合物
- NT2 ネプツニウム水酸化物
- NT2 ネプツニウム水素化物
- NT2 ネプツニウム炭酸塩
- NT2 ネプツニウム硫化物
- NT2 ネプツニウム硫酸塩
- NT2 ネプツニル化合物
- NT2 ヒ化ネプツニウム
- NT2 ホウ化ネプツニウム
- NT2 リン酸ネプツニウム
- NT2 過塩素酸ネプツニウム
- NT2 酸化ネプツニウム
- NT2 硝酸ネプツニウム
- NT2 窒化ネプツニウム
- NT1 プルトニウム化合物
- NT2 セレン化プラトニウム
- NT2 ハロゲン化プラトニウム
- NT3 フッ化プラトニウム
- NT3 ヨウ化プラトニウム
- NT3 塩化プラトニウム
- NT3 臭化プラトニウム
- NT2 プルトニウムアルセニド
- NT2 プルトニウムケイ酸塩
- NT2 プルトニウムテルル化物
- NT2 プルトニウム水酸化物
- NT2 プルトニウム硫酸塩
- NT2 プルトニル化合物
- NT2 ホウ化プラトニウム
- NT2 リン化プラトニウム
- NT2 リン酸プラトニウム
- NT2 過塩素酸プラトニウム
- NT2 過酸化プラトニウム
- NT2 酸化プラトニウム
- NT3 二酸化プラトニウム
- NT2 硝酸プラトニウム
- NT2 水素化プラトニウム
- NT2 炭化プラトニウム
- NT2 炭酸プラトニウム
- NT2 窒化プラトニウム
- NT2 硫化プラトニウム
- NT1 超プラトニウム化合物
- NT2 アインスタインウム化合物
- NT3 アインスタインウムハロゲン化物
- NT4 アインスタインウムフッ化物
- NT4 アインスタインウムヨウ化物
- NT4 アインスタインウム塩化物
- NT4 アインスタインウム臭化物
- NT3 アインスタインウム酸化物
- NT3 アインスタインウム硝酸塩
- NT2 アメリシウム化合物

- NT3 アメリシウムリン化合物
- NT3 アメリシウムカーバイド
- NT3 アメリシウムケイ化合物
- NT3 アメリシウムケイ酸塩
- NT3 アメリシウムセレン化合物
- NT3 アメリシウムハロゲン化合物
- NT4 アメリシウムヨウ化物
- NT4 アメリシウム塩化物
- NT4 アメリシウム臭化物
- NT4 フッ化アメリシウム
- NT3 アメリシウムヒ化合物
- NT3 アメリシウムリン酸塩
- NT3 アメリシウム水酸化物
- NT3 アメリシウム水素化物
- NT3 アメリシウム炭酸塩
- NT3 アメリシウム硫化物
- NT3 アメリシウム硫酸塩
- NT3 テルル化アメリシウム
- NT3 過塩素酸アメリシウム
- NT3 酸化アメリシウム
- NT3 硝酸アメリシウム
- NT3 窒化アメリシウム
- NT2 カリフォルニウム化合物
- NT3 カリフォルニウムアルセニド
- NT3 カリフォルニウムセレン化合物
- NT3 カリフォルニウムテルル化合物
- NT3 カリフォルニウムハロゲン化合物
- NT4 カリフォルニウムフッ化物
- NT4 カリフォルニウムヨウ化物
- NT4 カリフォルニウム塩化物
- NT4 カリフォルニウム臭化物
- NT3 カリフォルニウム酸化物
- NT3 カリフォルニウム硝酸塩
- NT3 カリフォルニウム窒化物
- NT3 カリフォルニウム硫化物
- NT2 キュリウム化合物
- NT3 キュリウムケイ酸塩
- NT3 キュリウムセレン化合物
- NT3 キュリウムテルル化合物
- NT3 キュリウムハロゲン化合物
- NT4 キュリウムフッ化物
- NT4 キュリウムヨウ化物
- NT4 キュリウム塩化物
- NT4 キュリウム臭化物
- NT3 キュリウムヒ化合物
- NT3 キュリウムリン化合物
- NT3 キュリウム酸化物
- NT3 キュリウム硝酸塩
- NT3 キュリウム水酸化物
- NT3 キュリウム水素化物
- NT3 キュリウム炭酸塩
- NT3 キュリウム硫化物
- NT3 窒化キュリウム
- NT2 ノーベリウム化合物
- NT3 ノーベリウム酸化物
- NT2 バークリウム化合物
- NT3 バークリウムアルセニド
- NT3 バークリウムセレン化合物
- NT3 バークリウムテルル化合物
- NT3 バークリウムハロゲン化合物
- NT4 バークリウム塩化物
- NT4 バークリウム臭化物
- NT4 フッ化バークリウム
- NT3 バークリウムリン化合物
- NT3 バークリウムリン酸塩
- NT3 バークリウム硝酸塩
- NT3 バークリウム水素化物
- NT3 バークリウム窒化物
- NT3 バークリウム硫化物

NT3 パークリウム硫酸塩
NT3 酸化パークリウム
NT2 フェルミウム化合物
NT3 フェルミウムハロゲン化物
NT4 フェルミウムヨウ化物
NT4 フェルミウム臭化物
NT4 塩化フェルミウム
NT3 フェルミウム酸化物
NT2 メンデレビウム化合物
NT3 メンデレビウム酸化物
NT2 ローレンシウム化合物
NT2 超アクチニド化合物
NT3 コペルニシウム化合物
NT3 シーボーギウム化合物
NT3 ダームスタチウム化合物
NT3 ドブニウム化合物
NT3 ニホニウム化合物
NT3 ハッシウム化合物
NT3 フレロビウム化合物
NT3 ボーリウム化合物
NT3 マイトネリウム化合物
NT3 ラザホージウム化合物
NT4 ラザホージウムハロゲン化物
NT5 ラザホージウム塩化物
NT3 レントゲニウム化合物

超ウラン元素

BT1 元素
NT1 ネプツニウム
NT2 アルファ・ネプツニウム
NT2 ガンマ・ネプツニウム
NT1 プルトニウム
NT2 アルファ・プルトニウム
NT2 イプシロン・プルトニウム
NT2 ガンマ・プルトニウム
NT2 デルタ・プルトニウム
NT2 ベータ・プルトニウム
NT1 超プルトニウム元素
NT2 アインスタイニウム
NT2 アメリシウム
NT2 カリフォルニウム
NT2 キュリウム
NT2 ノーベリウム
NT2 バークリウム
NT2 フェルミウム
NT2 メンデレビウム
NT2 ローレンシウム
NT2 超アクチニド元素
NT3 オガネソン
NT3 コペルニシウム
NT3 シーボーギウム
NT3 ダームスタチウム
NT3 テネシン
NT3 ドブニウム
NT3 ニホニウム
NT3 ハッシウム
NT3 フレロビウム
NT3 ボーリウム
NT3 マイトネリウム
NT3 モスコビウム
NT3 ラザホージウム
NT3 リバモリウム
NT3 レントゲニウム
NT3 元素 119
NT3 元素 120
NT3 元素 124
NT3 元素 126
NT3 元素 128
NT3 元素 134
NT3 元素 145

NT3 元素 164
NT3 元素 173
RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

超ウラン元素廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン複合物

1996-07-18
BT1 複合体
NT1 アインスタイニウム複合物
NT1 アメリシウム複合物
NT1 カリフォルニウム複合物
NT1 キュリウム複合物
NT1 ネプツニウム複合物
NT2 ネプツニル複合物
NT1 ノーベリウム複合物
NT1 パークリウム複合物
NT1 フェルミウム複合物
NT1 プルトニウム複合物
NT2 プルトニル複合物
NT1 メンデレビウム複合物
NT1 超プルトニウム複合物
NT2 ローレンシウム複合物
NT2 超アクチニド複合物
NT3 ラザホージウム複合物

超プルトニウム化合物

1980-05-14
BT1 超ウラン化合物
NT1 アインスタイニウム化合物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化合物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 アメリシウム化合物
NT2 アメリシウムリン化合物
NT2 アメリシウムカーバイド
NT2 アメリシウムケイ化物
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 アメリシウムセレン化合物
NT2 アメリシウムハロゲン化合物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 アメリシウム水素化合物
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 窒化アメリシウム
NT1 カリフォルニウム化合物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 カリフォルニウムセレン化合物
NT2 カリフォルニウムテルル化合物

NT2 カリフォルニウムハロゲン化合物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT1 キュリウム化合物
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 キュリウムセレン化合物
NT2 キュリウムテルル化合物
NT2 キュリウムハロゲン化合物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 キュリウムリン化合物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 キュリウム水素化合物
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 キュリウム硫化物
NT2 窒化キュリウム
NT1 ノーベリウム化合物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT1 パークリウム化合物
NT2 パークリウムアルセニド
NT2 パークリウムセレン化合物
NT2 パークリウムテルル化合物
NT2 パークリウムハロゲン化合物
NT3 パークリウム塩化物
NT3 パークリウム臭化物
NT3 フッ化パークリウム
NT2 パークリウムリン化合物
NT2 パークリウムリン酸塩
NT2 パークリウム硝酸塩
NT2 パークリウム水素化合物
NT2 パークリウム窒化物
NT2 パークリウム硫化物
NT2 パークリウム硫酸塩
NT2 酸化パークリウム
NT1 フェルミウム化合物
NT2 フェルミウムハロゲン化合物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フェルミウム酸化物
NT1 メンデレビウム化合物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT1 ローレンシウム化合物
NT1 超アクチニド化合物
NT2 コペルニシウム化合物
NT2 シーボーギウム化合物
NT2 ダームスタチウム化合物
NT2 ドブニウム化合物
NT2 ニホニウム化合物
NT2 ハッシウム化合物
NT2 フレロビウム化合物
NT2 ボーリウム化合物
NT2 マイトネリウム化合物
NT2 ラザホージウム化合物
NT3 ラザホージウムハロゲン化合物
NT4 ラザホージウム塩化物
NT2 レントゲニウム化合物

超プラトニウム元素

UF 超プラトニド
*BT1 超ウラン元素
NT1 アインスタイニウム
NT1 アメリシウム
NT1 カリフォルニウム
NT1 キュリウム
NT1 ノーベリウム
NT1 パークリウム
NT1 フェルミウム
NT1 メンデレビウム
NT1 ローレンシウム
NT1 超アクチニド元素
NT2 オガネソン
NT2 コペルニシウム
NT2 シーボーギウム
NT2 ダームスタチウム
NT2 テネシン
NT2 ドブニウム
NT2 ニホニウム
NT2 ハッシウム
NT2 フレロビウム
NT2 ボーリウム
NT2 マイトネリウム
NT2 モスコビウム
NT2 ラザホージウム
NT2 リバモリウム
NT2 レントゲニウム
NT2 元素 119
NT2 元素 120
NT2 元素 124
NT2 元素 126
NT2 元素 128
NT2 元素 134
NT2 元素 145
NT2 元素 164
NT2 元素 173
RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

超プラトニウム複合物

2011-10-25
*BT1 超ウラン複合物
NT1 ローレンシウム複合物
NT1 超アクチニド複合物
NT2 ラザホージウム複合物

超プラトニド

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
USE 超プラトニウム元素

超演算子

他の数学演算子に作用。
BT1 数学演算子
RT スピノル

超遠距離地震検出装置

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1978-12-11
BT1 測定器
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地震探査
RT 地震波検出

超遠心機

*BT1 遠心機
RT ガス遠心分離機
RT 遠心分離
RT 同位体分離

超遠心濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 遠心分離機濃縮工場

超遠心分離

*BT1 遠心分離
RT ガス遠心分離
RT 亜細胞分布
RT 遠心分離機濃縮工場
RT 細胞成分

超音速輸送機

*BT1 航空輸送
RT 宇宙線
RT 航空機
RT 成層圏
RT 太陽フレア

超音速流

BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ
RT 空気力学
RT 衝撃波
RT 遷音速流
RT 風洞

超音波

UF ウルトラソニック
BT1 音波
RT キャビテーション
RT 超音波検査法
RT 超音波探傷検査

超音波加工

BT1 機械加工

超音波気泡箱

*BT1 あわ箱

超音波検査法

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1978-09-11
UF 超音波診断法
BT1 診断技術
RT 超音波

超音波顕微鏡

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1984-07-10
UF 走査超音波顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
RT 音響試験
RT 機械的性質

超音波診断法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
反射超音波を用いてヒトの体内で不均一性を検出する方法。
USE 超音波検査法

超音波探傷検査

*BT1 音響試験
RT 音響測定
RT 超音波

超音波溶接

*BT1 溶接

超過利潤税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 税
RT 石油産業
RT 米国景気回復税条例
RT 利益

超格子

RT 固溶体
RT 秩序・無秩序変態

超幾何関数

BT1 関数

超巨星

*BT1 巨星

超蛍光

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

超弦模型

INIS: 1992-05-25; ETDE: 1992-06-02
*BT1 弦模型
RT 超弦理論
RT 超対称性
RT 粒子構造

超弦理論

2007-08-13
自然界のすべての粒子と基本的な力を一つの理論で説明しようとする試みで、小さな超対称弦の振動としてモデル化することによる。4種のバリエーションが存在し、タイプI、タイプI I A、タイプI I Bおよびヘテロティック。
*BT1 弦理論
RT スピノル
RT デ・ジッター宇宙
RT 超弦模型
RT 超対称性
RT 反ドジッター空間

超高圧

2003 年11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域ギガ p a
SEE 圧力領域メガ p a 1 0 0 - 1 0 0 0

超高温

1992-01-23
1992 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域 (1 0 0 0 - 4 0 0 0 k)

超高温ガス冷却実験炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-06-13
USE 超高温ガス冷却炉

超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
1999 年にシャットダウン。2010 年に廃炉の措置終了。
UF 多目的超高温ガス冷却炉
UF 超高温ガス冷却実験炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

超高温度

1992-07-03
1992 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域 (4 0 0 0 k 以上)

超高温炉実験

1993-11-10
USE u h t r e x 炉

超高真空

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであつた。
SEE 圧力領域 1 ナノ p a 以下
SEE 圧力領域ナノ p a
SEE 圧力領域マイクロ p a

超高速度写真

BT1 写真

超高電圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE u h v (超高電圧) 交流システム

超高電圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE u h v (超高電圧) 直流系

超高電圧 d c 系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-05-11
USE u h v (超高電圧) 直流系

超合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 耐熱合金

超酸化物基

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-08-24
BT1 基

超収束関係

RT 級数展開
RT 収束
RT 数学

超重元素

USE 超アクチニド元素

超重力

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
フェルミオン・ボソン超対称性と重力を接続する理論。
*BT1 統一場理論
RT カルーツァ・クライン理論
RT ゲージ不変性
RT コンパクト化
RT 階位付リー群
RT 重力
RT 重力量子
RT 場の量子論
RT 超対称性
RT 量子重力
RT m理論

超小型電子回路

1976-03-25
BT1 電子回路
NT1 マイクロプロセッサ
NT1 集積回路
NT2 c m o s 回路
RT プリント回路
RT マイクロエレクトロニクス

超常磁性

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
磁氣的に順序付けられた小粒子の準常磁性。
BT1 磁性

超新星

*BT1 爆発型変光星

NT1 i 型超新星
NT1 i i 型超新星
RT 新星
RT 超新星残がい

超新星残がい

BT1 宇宙電波源
NT1 カニ星雲
RT パルサー
RT 超新星

超選択則

BT1 選択規則
RT 量子力学

超多重項

BT1 多重項

超対称性

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
BT1 対称性
RT スピノル
RT 階位付リー群
RT 群論
RT 場の量子論
RT 超弦模型
RT 超弦理論
RT 超重力
RT 統一場理論
RT m理論

超対称性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE s 粒子 (超対称性粒子)

超大型タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE タンカー

超大質量星

1 0 0 , 0 0 0 倍の太陽質量オーダー。
BT1 恒星

超短波

USE メガヘルツ領域

超短波放射

USE メガヘルツ領域
USE 電波放射

超低温

1992-01-23
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであつた。
USE 温度領域 (0 0 0 0 - 0 0 1 3 k)

超低周波放射

*BT1 電磁放射線

超伝導

1996-01-24
*BT1 電気伝導率
RT アプリコソフ理論
RT エニオン
RT エネルギーギャップ
RT キスリンガー・セーレンセン理論
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT クーパー対
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT コヒーレント長
RT ゴルコフ・エリアシュベルグ理論
RT ジョセフソン効果
RT トンネル効果

RT ハバード模型
RT ピンパード理論
RT ヘリコン共鳴
RT ベリヤーエフ理論
RT ボゴリューボフ方法
RT マイセナー・オクセンフェルト効果
RT マヨラナスピノル
RT ロンドン方程式
RT 急冷
RT 近接効果
RT 交流損失
RT 高 t c 超伝導体
RT 磁束
RT 磁束量子化
RT 集団励起
RT 浸入深さ
RT 中間状態
RT 超伝導ケーブル
RT 超伝導混合状態
RT 低温学
RT 電子・イオンカップリング
RT 電子・フォノンカップリング
RT 電子・電子カップリング
RT 電子-正孔カップリング
RT 臨界電界
RT 臨界電流
RT b c s 理論

超伝導ケーブル

*BT1 電気ケーブル
RT ガス絶縁式ケーブル
RT 極低温ケーブル
RT 超伝導
RT 超伝導合成物
RT 超伝導装置

超伝導コイル

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1975-11-11
1983 年 1 月まで、SUPERCONDUCTING DEVICES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電気コイル
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導磁石

超伝導コロイド探知器

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
準安定超伝導コロイドを通過する荷電粒子は、過熱状態が周囲のピックアップコイルのインダクタンスの測定可能な変化をもたらすという原理に基づいて動作する。
BT1 超伝導装置
*BT1 放射線検出器
RT コロイド
RT 光位置センサ

超伝導サイクロトロン

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1983-03-24
*BT1 サイクロトロン
NT1 テキサス超伝導サイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
RT 超伝導装置

超伝導ジェネレータ

*BT1 回転ジェネレータ
BT1 超伝導装置

超伝導ソレノイド

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ソレノイド
USE 超伝導磁石

超伝導フィルム

1983-06-30
BT1 フィルム
RT 超伝導体

超伝導フラックスポンプ

2000-04-12
USE フラックスポンプ

超伝導モーター

BT1 超伝導装置
*BT1 電動機

超伝導空洞共鳴器

*BT1 空洞共振器
BT1 超伝導装置
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 高周波系

超伝導合成物

導体マトリックス中に埋め込まれるか、
覆われた超電導体。
*BT1 複合材料
RT 超伝導ケーブル

超伝導合流点

1999-10-15
SF 連接
BT1 トンネル接合
NT1 ジョセフソン接合
RT トンネル効果
RT 超伝導装置
RT 超伝導体

超伝導混合状態

1994-07-01
超伝導体に固有の磁場値（下部臨界磁場）以上の磁場を印加した場合には量子化した磁束が超伝導体内部に侵入した状態。通常、第二種超伝導体のみと考えられる。
RT 超伝導

超伝導磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20
1995 年 1 月まで、SUPERCONDUCTIVE ENERGY STORAGE がこの概念を表現するために使用された。
UF 超伝導性エネルギー貯蔵
UF *s m e s*（超伝導磁気エネルギー貯蔵）
*BT1 磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

超伝導磁石

1995-02-27
1979 年 2 月から 1997 年 3 月まで、LARGE COIL PROGRAM は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF 大型コイル計画
UF 超伝導ソレノイド
BT1 超伝導装置
*BT1 電磁石
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵

RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導体

超伝導性エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 2002-06-13
1995 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

超伝導線材

1982-11-30
BT1 ワイヤー
RT 超伝導体

超伝導装置

1976-02-24
概説、レビュー記事と参考文献リストに限定。
NT1 クライオトロソ
NT1 フラックスポンプ
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 超伝導ジェネレータ
NT1 超伝導モーター
NT1 超伝導空洞共鳴器
NT1 超伝導磁石
NT1 *s q u i d* 装置
RT 超伝導ケーブル
RT 超伝導サイクロトロン
RT 超伝導合流点

超伝導体

NT1 安定化超伝導体
NT1 第一種超伝導体
NT1 第二種超伝導体
NT2 高 *t c* 超伝導体
NT1 有機超伝導体
NT2 *b e d t - t t f*（有機電荷移動錯体）
NT2 *t m t s f*
NT2 *t t f - t c n q*（テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン）
RT アプリコソフ理論
RT 磁気遮蔽
RT 超伝導フィルム
RT 超伝導合流点
RT 超伝導磁石
RT 超伝導線材
RT 導電体
RT *s q u i d* 装置

超伝導量子干渉装置

1993-11-09
USE *s q u i d* 装置

超電荷

BT1 粒子特性
RT ゲージ不変性
RT チャーム粒子

超電導超大型コライダー

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06
UF *d e s e r t r o n*（超電導超大型コライダー）
UF *s s c*（超電導超大型コライダー）
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

超微細構造

UF *h f s*（超微細構造）
RT スペクトル

超微細構造変化

BT1 形態学的変化
RT 光回復
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 生物学的修復
RT 電子顕微鏡法

超変形核

1994-04-12
*BT1 変形核

超放射

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-05-06
自然放出を行う粒子が強い相関を生じて足並みそろえたふるまいをすると、自然放出の寿命は著しく短縮され強力な光を放出する。
UF 協力自発放射
UF 自発放射（協力）
UF 超蛍光
UF 放射（協力自発）
*BT1 光子放射
*BT1 誘導放出
RT レーザー光線
RT 蛍光発光
RT 原子

超流動

RT ギンツブルグ・ピタエフスキー理論
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ゼロ音波
RT ハラトニコフ理論
RT フィルム流動
RT ヘリウム 3a
RT ヘリウム 3a1
RT ヘリウム 3b
RT ヘリウム ii
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT ラムダ点
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 渦流れ
RT 第五音波
RT 第三音波
RT 第四音波
RT 第二音波
RT 低温学
RT 粘性
RT 流体流動

超流動模型

*BT1 原子核模型

超粒状斑

USE 太陽粒状斑

超臨界ガス抽出

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1978-11-14
超臨界状態の溶媒を用いた物質の抽出。
*BT1 溶媒抽出
RT 石炭液化
RT 石炭液体油

超臨界状態

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1986-07-08
臨界温度以上で臨界圧力以上で存在する均一相。
UF 超臨界流体
NT1 warm dense matter (wdm)
RT 相転移
RT 臨界圧
RT 臨界温度

超臨界流

USE 乱流

超臨界流体

2018-11-15
USE 超臨界状態

超臨界流体クロマトグラフィー

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-07-07
*BT1 クロマトグラフィー
RT 化学分析
RT 毛細血管

超冷中性子

*BT1 低温中性子
RT 中性子ガイド
RT 中性子コンバータ

長さ

1999-07-20
BT1 寸法
NT1 コヒーレント長
NT1 デバイ長
NT1 移動距離
NT1 拡散距離
NT1 基本長さ
NT1 結合距離
NT1 減速距離
NT1 散乱径
NT1 補外距離
NT1 放射線長

長期間摂取

USE 慢性摂取

長期照射

USE 慢性照射

長江

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 川
RT 中華人民共和国

長江－１号炉

2017-10-25
海南、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

長江－２号炉

2017-10-25
海南、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

長崎

*BT1 日本
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 原子爆弾生存者

長寿命中性K中間子

UF k 中間子-2
UF k 0 2

*BT1 中性k 中間子

長石

豊富な造岩鉱物群。1976 年11 月から1997 年2 月まで、ALBITE はE T D E の有効なディスクリプタであった。1977 年6 月から1996 年3 月まで、MICROCLINE はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 曹長石
UF 微斜長石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 灰長石
NT1 正長石
RT アプライト
RT けつ岩
RT ベグマタイト
RT 花崗岩
RT 花崗閃緑岩
RT 玄武岩
RT 斜長岩
RT 石英モンゾニ岩
RT 閃長岩
RT 斑レイ岩
RT 流紋岩

長波放射

UF 低周波放射
*BT1 電波放射

長壁式採炭法

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-03-08
*BT1 坑内採掘
RT 水力採鉱
RT 石炭鉱業

頂点関数

BT1 関数
RT 形状因子
RT 場の量子論

鳥

UF ファブリキウス囊
*BT1 脊椎動物
NT1 ハト
NT1 家禽
NT2 ガチョウ
NT2 ニワトリ
NT2 家鴨
RT ニューカッスル病
RT 羽毛
RT 卵

直交ピンチ装置 (線形)

USE 線形テータピンチ装置

直交座標

BT1 座標

直交磁場放電

USE ペニング放電

直交変換

BT1 変換
NT1 モシンスキー変換

直交流式冷却塔

1985-12-10
USE クロスフローシステム
USE 冷却塔

直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
USE スラット型太陽熱集熱器

直接エタノール型燃料電池

2006-08-30
*BT1 アルコール燃料電池

直接エネルギー変換

*BT1 エネルギー変換
NT1 光起電力変換
NT1 熱光起電力変換
NT1 熱電エネルギー変換
NT1 熱電子交換
NT1 熱流磁気変換
RT 直接エネルギー変換器
RT 電気流体力学
RT 電磁流体力学

直接エネルギー変換器

NT1 ダイレクト収集コンバータ
NT2 ベータ放射セル
NT1 強誘電体変換器
NT1 原子力電池
NT2 スナップ 蓄電池
NT3 スナップ 1 9 蓄電池
NT3 スナップ 2 7 蓄電池
NT3 スナップ 9 蓄電池
NT1 光電池
NT2 光起電力電池
NT3 太陽電池
NT4 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT4 カスケード太陽電池
NT4 カドミウムアルセニド太陽電池
NT4 ショットキー障壁太陽電池
NT4 シリコンアルセニド太陽電池
NT4 シリコン太陽電池
NT5 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT4 セレン化インジウム太陽電池
NT4 セレン化カドミウム太陽電池
NT4 セレン太陽電池
NT4 テルル化カドミウム太陽電池
NT4 バックコンタクト方式太陽電池
NT4 ヒ化ガリウム太陽電池
NT4 リン化インジウム太陽電池
NT4 リン化ガリウム太陽電池
NT4 リン化亜鉛太陽電池
NT4 酸化銅太陽電池
NT4 集光型太陽電池
NT4 銅セレン化物太陽電池
NT4 有機太陽電池
NT4 硫化カドミウム太陽電池
NT4 硫化亜鉛太陽電池
NT4 硫化銅太陽電池
NT4 mi 太陽電池
NT4 mis (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT4 mos 太陽電池
NT4 ms 太陽電池
NT4 pis 太陽電池
NT4 ps (高分子半導体) 太陽電池
NT2 光導電池
NT1 熱光起電力変換機
NT1 熱電ヒーター
NT1 熱電子エネルギー変換器

NT1	熱電発生器
NT1	熱電冷凍機
NT1	燃料電池
NT2	アルカリ電解質型燃料電池
NT2	アルコール燃料電池
NT3	直接エタノール型燃料電池
NT3	直接メタノール型燃料電池
NT2	アンモニア燃料電池
NT2	ギ酸塩燃料電池
NT2	ギ酸燃料電池
NT2	ヒドラジン燃料電池
NT2	ホルムアルデヒド燃料電池
NT2	固体電解質燃料電池
NT3	プロトン交換膜燃料電池
NT3	固体酸化物型燃料電池
NT2	高温燃料電池
NT3	固体酸化物型燃料電池
NT3	溶融炭酸塩燃料電池
NT2	再生燃料電池
NT3	酸化還元燃料電池
NT2	酸電解質燃料電池
NT2	水素電池
NT2	生物化学電池
NT2	石炭燃料電池
NT2	炭化水素燃料電池
NT2	天然ガス燃料電池
NT1	e f d（電気流体力学）風力発電機
NT1	e h d（電気流体力学）発電機
NT1	m h d（電磁流体）発電機
NT2	ディスク型m h d 発電機
NT2	パルスm h d 発電機
NT2	開放サイクルm h d 発電機
NT2	石炭燃焼m h d 発電機
NT3	m h d 発電機 cff
NT3	m h d 発電機 etf
NT3	m h d 発電機 utsi
NT3	m h d 発電機 c d i f（モンタナ）
NT2	閉サイクルm h d 発電機
NT3	液体金属m h d 発電機
NT2	m h d 発電機 aedc
NT2	m h d 発電機 aeriマーク vi
NT2	m h d 発電機 aeriマーク vii
NT2	m h d 発電機 u-02
NT2	m h d 発電機 u-25
RT	直接エネルギー変換
RT	電源

直接サイクル冷却系

*BT1 原子炉冷却系

直接メタノール型燃料電池

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09</i>
*BT1 アルコール燃料電池
RT プロトン交換膜燃料電池

直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

<i>1999-09-15</i>
直接照射駆動エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収される慣性閉じ込め核融合。
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性閉込め

直接接触取扱い

<i>INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-10-24</i>
接触での取り扱い。おそらく、表面の許容放射線量率が低いため。
RT マテリアルハンドリング
RT マテリアルハンドリング装置
RT 遠隔操作

直接接触熱交換器

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22</i>
BT1 熱交換器

直接反応

BT1 核反応
NT1 ノックアウト反応
NT1 ノックオン反応
NT1 移行反応
NT2 ストリッピング
NT2 ピックアップ反応
NT2 多重核子移行反応
NT3 多核子移行反応
NT3 2核子移行反応
NT3 3核子移行反応
NT3 4核子移行反応
NT4 アルファ移行反応
NT2 1核子移行反応
NT1 準自由反応
NT2 準弾性散乱
RT オープンハイマー・フィリップス過程

直接噴射式エンジン

<i>2004-08-26</i>
*BT1 内燃機関

直線パス近似

<i>INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-01</i>
高エネルギー粒子の相互作用では、横運動量移動が小さいという仮定。
*BT1 近似
RT アイコナール近似
RT 横運動量
RT 直線運動量移行
RT 粒子相互作用

直線ピンチプラズマ発生装置（トロイダル）

<i>1993-11-09</i>
USE t l p 装置

直線ピンチプラズマ発生装置（線形）

<i>1993-11-09</i>
USE 線形 z ピンチ装置

直線ピンチ型炉

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15</i>
BT1 熱核融合炉
RT 線形ピンチ装置

直線運動量移行

UF 移行（直線運動量）
BT1 運動量移行
RT エネルギー移行
RT 四元運動量移行
RT 直線パス近似

直達日射

<i>INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23</i>
大気横断中に散乱や反射されなかった太陽放射。
*BT1 太陽束
*BT1 太陽放射

RT インソレーション
RT 散乱日射
RT 日照

直腸

*BT1 大腸
RT 骨盤
RT 直腸炎
RT 糞便

直腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 直腸

直腸管理

<i>INIS: 1975-10-29; ETDE: 1976-08-24</i>
BT1 摂取
RT 取込み
RT 腸管吸収

直流

UF 電流（直流）
*BT1 電流
RT 単極発電機

直流・交流インバータ

<i>INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19</i>
USE インバータ

直流・直流コンバータ

<i>INIS: 1983-06-02; ETDE: 1975-08-19</i>
UF 変換器（電気）
*BT1 電気設備
RT インバータ
RT 出力調整回路
RT 整流器
RT 電源
RT 変圧器

直流増幅器

*BT1 増幅器

直流方式

<i>INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17</i>
直流電力システム。
*BT1 電力系統
NT1 e h v（特別高圧）直流系
NT1 h v d c（高電圧直流）系
NT1 u h v（超高電圧）直流系

直翅目

<i>INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-16</i>
*BT1 昆虫
NT1 バッタ
NT2 トノサマバッタ

沈み込み帯

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22</i>
1つのリソスフェア・プレートがもう1つプレートの下に沈み込む狭いベルト状の場所。
UF ベニオフ帯
RT プレートテクトニクス
RT 地震活動度

沈下（地盤）

<i>INIS: 1982-07-22; ETDE: 1975-10-01</i>
USE 地盤沈下

沈降

化学プロセスに限定。ATMOSPHERIC PRECIPITATIONS、ELECTRON PRECIPITATION、PROTON

PRECIPITATION、*PRECIPITATION*
HARDENING をも見よ。
BT1 分離工程
NT1 共沈
NT1 凝結
RT スケーリング
RT 塩析剤
RT 過飽和
RT 凝集
RT 結晶化
RT 湿式製錬
RT 堆積作用
RT 沈着
RT 廃棄物処理
RT 溶解度

沈降計

2000-04-12
BT1 測定器
RT 放射分析ゲージ
RT 密度計

沈降素

BT1 抗体

沈降流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-02-13
水塊が浅いレベルから深いレベルへ沈むプロセス。
RT 環境移行
RT 水流
RT 湧昇流

沈降（重力）

ETDE: 2002-06-13
USE 堆積作用

沈着

表面上に物質が定着すること。生物の組織中の元素や核種の沈着については、*RETENTION* を用いよ。
UF 乾性沈着
NT1 表面被覆法
NT2 エネルギービーム蒸着
NT2 クラディング
NT2 スクリーン印刷
NT2 スプレー塗装
NT3 プラズマアーク溶射
NT3 火炎溶射
NT2 メッキ
NT3 気相メッキ
NT3 電気メッキ
NT2 化学コーティング
NT3 化学蒸着
NT3 電解被覆
NT4 陽極酸化処理
NT2 回転塗布被覆法
NT2 拡散被覆法
NT2 浸漬被覆
NT3 熔融めっき
NT2 真空コーティング
NT2 電着
NT3 電気メッキ
NT2 物理気相成長法
RT スケーリング
RT スパッタリング
RT マスキング
RT 汚損
RT 吸着
RT 析出
RT 沈降

RT 薄膜
RT 保持

沈泥

RT けつ岩
RT 堆積物

沈殿凝集

BT1 分離工程
RT 洗い流し

沈殿池

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-10-10
UF 堆積物盆地
*BT1 池
RT 堆積作用
RT 廃棄物処理
RT 排水
RT 流出

賃金

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1980-08-12
UF 給料
RT 個人
RT 仕事

賃貸借契約

1992-03-30
BT1 契約
RT 土地賃貸借契約

鎮静薬

USE 催眠鎮静薬

鎮痛薬

1996-07-08
UF アセトフェネチジン
UF フェナセチン
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アヘン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT1 アンチピリン
NT1 コデイン
NT1 ベチジン
RT 解熱薬
RT 催眠鎮静薬
RT 痛み
RT 麻酔薬
RT 麻薬（narcotics）

津波

海底地震活動や火山噴火により引き起こされた巨大な海の波。
UF 潮浪
*BT1 水面波
RT 海
RT 自然災害
RT 震動事象
RT 地震
RT 地震波

椎間板

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 脊椎
USE 軟骨

痛み

BT1 症状
RT 神経系
RT 鎮痛薬
RT 麻酔

通気

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1976-09-14
RT ガス
RT 気泡
RT 空気
RT 混合
RT 脱気装置

通行権

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-03-29
RT パイプライン
RT 送電線
RT 土地収用権
RT 土地利用
RT 法的側面

通告

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年 3 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

通商停止

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1978-03-08
地域内で商品の出荷および入荷を禁止する命令や政府の布告。商品の受け入れを禁止する運輸業者や公共の規制機関の発する命令。
RT エネルギー保障
RT カルテル
RT 外交政策
RT 供給停止
RT 国際協力
RT 貿易

通商（核）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-03
USE 核取引

通信

1984 年 7 月から 1997 年 4 月まで、*CRYPTOGRAPHY* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
NT1 データ伝送
NT2 遠隔測定
RT スピーチ
RT テレビジョン
RT データ伝送システム
RT マン・マシンシステム
RT 暗号法
RT 情報理論
RT 信号
RT 宣伝
RT 多重性
RT 電話
RT 無線装置

通知手順

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-20
原子力事業が当局に対して、特定のアクションやインシデントを通知するための、法的義務を遵守した、従うべき手順。
BT1 行政手続
RT 原子力施設事業者

通風ダクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE ダクト
USE 換気

爪

*BT1 皮膚

RT 指

低い方程式

BT1 方程式

低エネルギー限界

2017-05-11

RT エネルギー

RT 宇宙論

RT 基本相互作用

RT 高エネルギー限界

RT 散乱

RT 漸近解

RT 統一場理論

低エネルギー定理

UF 軟パイ中間子定理

RT カレント代数

低カロリーガス

2000-04-12

立方フィート当たり150〜250BTU

。

UF パイロテックプロセス

*BT1 燃料ガス

NT1 発生炉ガス

RT ウッドル・ダッカムプロセス

RT ゲガスプロセス

低フラックス炉ペテン

USE l f r 炉

低ベータプラズマ

ベータ値が0から0.01。

BT1 プラズマ

RT ベータ値

低レベルカウンタ

*BT1 放射線検出器

RT 低レベル勘定

低レベル勘定

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

BT1 計数技術

RT 低レベルカウンタ

低レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

5×10³マイクロキュリー/ミリリットル未満の放射能を含む廃棄物。

*BT1 放射性廃棄物

RT アルファ汚染廃棄物

RT コンパクトコミッション

RT コンラッド鉱石鉱山

RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

RT モールスレーベン岩塩採掘坑

RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 中レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物政策法

低圧

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域キロpa

SEE 圧力領域pa

低圧注入系

1977-09-06

UF l p c i (低圧注入系)

*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)

RT 原子炉安全

低域混成加熱

1983-03-15

UF 低域混成共鳴加熱

UF l h r (低域混成波)加熱

*BT1 高周波加熱

RT 低域混成電流駆動

低域混成共鳴加熱

1983-03-15

USE 低域混成加熱

低域混成電流駆動

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

BT1 非誘導電流駆動

RT 低域混成加熱

低温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域(0065〜0273k)

低温ケーブル

1985-12-10

USE 極低温ケーブル

低温液体

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28

UF 起寒剤

BT1 流体

RT ヘリウム

RT メタン

RT 液化ガス

RT 酸素

RT 水素

RT 窒素

RT 低温学

RT 冷媒

低温改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE c r g (低温改質)プロセス

低温核分裂

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1992-08-12

*BT1 核分裂

RT 運動エネルギー

RT 重イオン放出崩壊

低温学

RT クライオスタット

RT クライオトロン

RT クライオボンブ

RT デュアー瓶

RT フロン

RT ヘリウム希釈冷凍

RT 温度領域(0000〜0013k)

RT 温度領域(0013〜0065k)

RT 温度領域(0065〜0273k)

RT 磁気冷凍機

RT 水素吸蔵

RT 絶対温度0k

RT 断熱消磁

RT 超伝導

RT 超流動

RT 低温液体

RT 低温生物学

低温気泡箱

*BT1 あわ箱

低温生物学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

BT1 生物学

RT 解凍

RT 低温学

RT 凍結

低温泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1976-01-23

水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高くなっている温泉。「低温泉」は、「高温泉」や「温泉」の上位語。

SF 温泉水

SF 地熱泉

BT1 泉

NT1 温泉

NT1 高温泉

NT2 間歇泉

RT 地熱エネルギー

RT 地熱フィールド

RT 熱水系

RT 冷鉱泉

低温中性子

熱中性子を下回る速度の中性子、15°Cで、そのエネルギーは0.01eVで下回っている。

*BT1 中性子

NT1 超冷中性子

低温貯蔵

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 エネルギー蓄積

RT 岩盤

RT 蒸発冷却

RT 太陽熱冷房システム

RT 熱貯蔵

低角度シリコンシート成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 結晶成長法

低気圧(CYCLONES)

2013-12-13

ハリケーンには使用しない。

UF 低気圧領域

RT ハリケーン

RT 気象学

RT 対流圏

RT 大気圧

RT 嵐

低気圧領域

2013-12-13

USE 低気圧(cyclones)

低強度試験炉

USE l i t r 炉

低血圧症

RT 血圧

RT 生物学的ストレス

低公害車

2004-11-02

たとえば、ELECTRIC VEHICLESのように、通常よりも汚染排出物が低い車両。

UF ゼロエミッション車

BT1 車両

RT 大気汚染防止

低合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-11-09
UF 鋼-20n14
UF 鋼-a s t m-a 350 (g r 3)
UF 鋼-d i n-1-6348
UF 鋼-n i 3m o v
UF 鋼-n i 4
*BT1 鋼
NT1 鋼-a s t m-a 350
NT1 鋼-a s t m-a 387
NT1 鋼-a s t m-a 508
NT1 鋼-a s t m-a 533
NT1 鋼-c r 2m o
NT2 鋼-a s t m-a 542
NT1 鋼-c r 2m o n i n b
NT1 鋼-c r 2m o v
NT1 鋼-c r 2n i m o v
NT1 鋼-c r 5m o
NT1 鋼-c r a l n i m o
NT1 鋼-c r m o
NT1 鋼-c r m o v
NT1 鋼-c r n i
NT1 鋼-m n c u m o
NT2 鋼-a s t m-a 537
NT1 鋼-m n m o
NT2 鋼-a s t m-a 302
NT1 鋼-m n n i m o
NT2 鋼-a s t m-a 533-b
NT1 鋼-m n n i m o v
NT1 鋼-n i 3c r
NT1 鋼-n i 3c r m o
NT2 鋼-a s t m-a 543
NT1 鋼-n i 3c r m o v
NT1 鋼-n i 4c r w
NT1 鋼-n i c r
NT1 鋼-n i c r m o
NT1 鋼-n i m o c r

低周波放射

USE 長波放射

低出力可搬型発電所-1

2000-04-12
USE m l-1号炉

低出力試験施設-n r t s

USE l p t f 炉

低出力炉アセンブリ

2000-04-12
USE l o p r a 炉

低所得者層

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-04-05
UF 貧民
*BT1 少数派
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 社会経済的要因
RT 所得
RT 障害者

低真空

SEE 圧力領域キロ p a
SEE 圧力領域 p a

低線量照射

BT1 照射
RT 線量率
RT 放射線量率範囲
RT 慢性照射
RT 用量反応関係

低速中性子

*BT1 中性子

低速電子線回折

USE 電子線回折

低体温症

BT1 体温
RT 越冬
RT 高体温症

低炭素高合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16
0.05%未満の炭素（C）を含む高合金鋼はここに含まれる。
UF ステンレス鋼-441n
UF 鋼-c r 13n i 6m o-1
UF 鋼-c r 26n i 5m o-1
UF 鋼-n i 17c r 14m o t i-1
*BT1 ステンレス鋼
NT1 鋼-c r 18n i 10-1
NT1 鋼-c r 11n i 10m o 2 t i-1
NT1 鋼-c r 17c u 4n i 4n b-1
NT2 ステンレス鋼-17-4 p h
NT1 鋼-c r 17n i 12m o 3-1
NT2 ステンレス鋼-316 l
NT2 ステンレス鋼-z c n d 17-13
NT1 鋼-c r 19n i 10-1
NT2 ステンレス鋼-304 l
NT1 鋼-c r 20n i 11-1
NT2 ステンレス鋼-308 l
NT1 鋼-n i 36c r 12 t i 3 a l-1

低中性子束炉ペテン

USE l f r 炉

低濃縮ウラン

0-5%。
*BT1 濃縮ウラン

低負荷型住居

2004-02-11
（生活用水や空間暖房などで）先進的な省エネルギー対策をしていない同じ場所の類似建物よりも大幅に少ないエネルギーを使用した建物。
BT1 建物
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保存

低木

UF キク科ラビットブラシ
UF ラビットブラシ
BT1 植物
NT1 ジャトロファ（南洋油桐）
NT1 ホホバ
RT 球果植物門
RT 優勢種

低硫黄石炭

2014-03-28
一般的に重量で1%以下の硫黄を含む石炭。
*BT1 石炭
RT 硫黄含有

停滞

RT 流体流動

停電

1982-12-03
USE 電力供給停止

定在波

UF 波（定在）
RT 機械振動
RT 進行波
RT 定常状態条件
RT 電磁放射線
RT 導波管
RT 波長
RT 波動伝播

定常汚染物質源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-03-08
汚染源が明記されていないものに使用する。FOSSIL-FUEL POWERPLANTSなどの特定の定常汚染物質源をも見よ。
BT1 汚染源
RT 移動汚染発生源
RT 汚染
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 放出

定常質量分析計

*BT1 質量分析計

定常状態核融合炉

BT1 熱核融合炉
NT1 定常状態d-t炉
RT 定常状態条件

定常状態条件

すべての変動要因が次第に消滅した時到達する。
RT 中間体
RT 定在波
RT 定常状態核融合炉
RT 定常流
RT 平衡

定常状態D-T炉

*BT1 定常状態核融合炉
*BT1 d-t炉

定常中出力発電所-1

1993-11-09
USE s m-1号炉

定常中出力発電所-1a

1993-11-09
USE s m-1a号炉

定常貯水池圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

定常低出力発電所-1

USE s l-1号炉

定常流

SF 完全な流れ
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT 定常状態条件

定常臨界実験装置（s t a c y）

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
USE s t a c y（定常臨界実験装置）

定性化学分析

UF 尿検査
UF 分析 (定性化学)
UF 分析 (定性)
BT1 化学分析
RT 化学
RT 血液化学
RT 発光分光学
RT 微量分析
RT 放射化分析
RT 放射能分析試験

定着 (塗素)

INIS: 1982-02-10; ETDE: 2002-06-13
USE 塗素固定

定量化学分析

1995-11-22
UF 分析 (定量化学)
UF 分析 (定量)
BT1 化学分析
NT1 ラジオ・リリース分析
NT1 重量分析
NT2 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)
NT1 放射化学分析
NT1 放射分析
NT1 容量分析
NT2 滴定
NT3 ヨウ素還元滴定
NT3 温度滴定
NT3 電位差測定
NT3 電流測定
RT ガス分析
RT ケルダール法
RT ボディー構成
RT ボルタンメトリー
RT ポーラログラフィ
RT ラマン分光
RT 化学
RT 化学組成
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光 x 線分析
RT 血液化学
RT 酵素アイソトープ法
RT 同位体希釈
RT 濃縮比
RT 発光分光学
RT 微量分析
RT 不足当量
RT 放射化分析
RT x 線放射分析

定量 (化学)

ETDE: 2002-06-13
USE 化学分析

底生生物

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-07-07
水生の底に生息する生物。
BT1 水生生物
NT1 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
NT2 ウニ
RT 水界生態系
RT 軟体動物門

抵抗加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 電気加熱

抵抗器

1996-07-08
1996 年 8 月まで、RHEOSTATS が E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 加減抵抗器
UF 電位差計 (可変抵抗器)
*BT1 電気設備
NT1 フォトレジスター
NT1 半導体低抗体
RT サーミスター
RT 電圧降下
RT 電位差計
RT 導体装置

抵抗溶接

1996-07-23
1997 年 3 月まで、PROJECTION WELDING が E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF プロジェクション溶接
*BT1 溶接
NT1 火花突き合わせ溶接

抵抗率 (電気)

USE 電気伝導率

提案

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1983-05-21
1978 年 6 月から 1996 年 3 月まで、BIDS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 入札
UF 非要求型提案
RT 契約
RT 調達

提案是正命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

締め具

UF ねじきり
UF ボルト締め
UF リベット留め
UF 固定
UF 接合
*BT1 接合
RT 継手
RT 留め金具

締固め機

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置 (equipment)
RT コンパクト
RT 突固め

遮減振動方法

USE 振動論

泥灰岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-07-07
粘土材料と、通常は 2 5 ～ 7 5 % の粘土を含有する炭酸カルシウム (まれにドロマイト) の硬結混合物。
UF マール岩
RT 炭酸カルシウム
RT 粘土

泥炭

*BT1 化石燃料
*BT1 固体燃料
*BT1 有機物

RT 石炭
RT 土

泥炭地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 湿地帯

滴状凝縮

BT1 蒸気凝縮

滴定

1995-11-22
*BT1 容量分析
NT1 ヨウ素還元滴定
NT1 温度滴定
NT1 電位差測定
NT1 電流測定
RT ポテンションスタット
RT 酸中和容量

適応システム

2004-05-28
環境における刺激あるいは変化に対し、学び、その状態を変更し、または反応する能力を持つシステム。
UF 自己学習システム
*BT1 コンピュータ制御システム
RT アルゴリズム

適応侵入データシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
SEE 侵入発見システム

適合ブル炉オーストリア

1993-11-03
USE アストラ炉

適合性 (免疫学的)

USE 免疫

適時性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 時間遅延

適正技術

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1993-08-31
特定のタスクを達成するために最適な、最も簡単と最も洗練された中間の技術。
UF 中間技術
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 再生可能エネルギー資源
RT 最適技術

適用

USE 利用

鉄

1996-07-18
1997 年 3 月まで、IRON-BETA は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ベータ型鉄
*BT1 遷移元素
NT1 アルファ型鉄
NT1 ガンマ型鉄
NT1 デルタ型鉄
RT フェリチン
RT ヘム
RT ヘモグロビン
RT 血鉄素
RT 水蒸気・鉄プロセス

鉄 45

- INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 陽子崩壊放射性同位体

鉄 46

- 1993-01-13
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 47

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 48

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 49

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 50

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 51

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 52

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 53

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 54

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 54 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

鉄 54 反応

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
- *BT1 重イオン反応

鉄 55

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉄 55 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

鉄 56

- *BT1 安定同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体
- RT 鉄 56 反応

鉄 56 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

鉄 56 ビーム

- *BT1 イオンビーム

鉄 56 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 鉄 56

鉄 57

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 57 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

鉄 58

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 58 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

鉄 58 ビーム

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 イオンビーム

鉄 58 反応

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 重イオン反応

鉄 59

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

鉄 60

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉄 61

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 62

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 63

- 1980-11-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 64

- 1980-11-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 65

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 66

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 67

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 68

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 69

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 70

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 71

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄 72

- 2007-11-01
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 鉄同位体

鉄イオン

- *BT1 イオン

鉄ガーネット

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
- USE フェライトガーネット

鉄の化合物

- USE 鉄化合物

鉄マンガン重石

- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化タングステン
- RT 酸化鉄

鉄・ニッケル蓄電池

- 2000-04-12
- UF ニッケル・鉄蓄電池
 - *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

鉄・空気蓄電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- *BT1 金属ガス蓄電池

鉄化合物

- UF 第一鉄化合物
- UF 鉄の化合物
- SF ガドリン石
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化鉄
- NT1 ケイ酸鉄
- NT1 セレン化鉄
- NT1 タングステン酸鉄
- NT1 テルル化鉄
- NT1 ハロゲン化鉄
- NT2 フッ化鉄
- NT2 塩化鉄
- NT2 臭化鉄
- NT1 ヒ化鉄
- NT1 フェライト
- NT1 ホウ化鉄
- NT1 リン化鉄
- NT1 リン酸鉄
- NT1 過塩素酸鉄
- NT1 酸化鉄
- NT1 硝酸鉄
- NT1 水酸化鉄
- NT1 水素化鉄
- NT1 炭化鉄
- NT2 セメントタイト

- NT2 ni-hard
- NT1 炭酸鉄
- NT1 窒化鉄
- NT1 鉄酸塩
- NT1 硫化鉄
- NT1 硫酸鉄

鉄基合金

- 1996-11-13
- 下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF シクロマル鋼
 - UF チコナル
 - UF マノライト 36x
 - UF マノライト 900
 - UF レジスタル (rezistal) 合金
 - UF 合金-fe31cr21co20ni20mo3w2
 - UF 合金-fe36ni33cr26
 - UF 合金-fe48cr24ni24
 - UF 合金-hd-556
 - UF 合金-in-519
 - UF 合金-ma-956
 - UF 合金-n-155
 - UF hd-556
 - UF ma 956
 - UF in-519
 - SF 合金-0kh12n13m
 - *BT1 鉄合金
 - NT1 アスコロイ鋼
 - NT1 アルニコ合金
 - NT1 インパー
 - NT1 カンタル
 - NT1 ジュリロン
 - NT1 ディスカロイ
 - NT1 ハイパコ
 - NT1 ホスキンス 875
 - NT1 鋼
 - NT2 オーステナイト鋼
 - NT3 鋼-cr18ni10-l
 - NT3 鋼-cr15ni15motib
 - NT3 鋼-cr16ni13monbv
 - NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 - NT3 鋼-cr16ni16monb
 - NT3 鋼-cr16ni8mo2
 - NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 - NT3 鋼-cr17ni12mo3
 - NT4 ステンレス鋼-316
 - NT3 鋼-cr17ni12mo3-l
 - NT4 ステンレス鋼-316l
 - NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 - NT3 鋼-cr17ni12monb
 - NT3 鋼-cr17ni13
 - NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 - NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 - NT3 鋼-cr17ni7
 - NT4 ステンレス鋼-301
 - NT3 鋼-cr18ni10
 - NT4 ステンレス鋼-18-10
 - NT3 鋼-cr18ni10ti
 - NT4 ステンレス鋼-321

- NT3 鋼-cr18ni11
- NT4 鋼-x6crni1811
- NT3 鋼-cr18ni11nb
- NT4 ステンレス鋼-347
- NT3 鋼-cr18ni11nbco
- NT4 ステンレス鋼-348
- NT3 鋼-cr18ni12
- NT4 ステンレス鋼-305
- NT3 鋼-cr18ni12ti
- NT3 鋼-cr18ni8
- NT4 ステンレス鋼-18-8
- NT3 鋼-cr18ni9
- NT4 ステンレス鋼-302
- NT3 鋼-cr18ni9ti
- NT3 鋼-cr19ni10
- NT4 ステンレス鋼-304
- NT3 鋼-cr19ni10-l
- NT4 ステンレス鋼-304l
- NT3 鋼-cr20ni11
- NT4 ステンレス鋼-308
- NT3 鋼-cr20ni11-l
- NT4 ステンレス鋼-308l
- NT3 鋼-cr21mn9ni6
- NT4 ステンレス鋼-21-6-9
- NT3 鋼-cr23ni14
- NT4 ステンレス鋼-309
- NT4 ステンレス鋼-309s
- NT3 鋼-cr23ni18
- NT3 鋼-cr25ni20
- NT4 ステンレス鋼-310
- NT4 合金-hk-40
- NT3 鋼-ni25cr20
- NT4 ステンレス鋼-20-25
- NT3 鋼-ni26cr15tivalb
- NT4 合金-a-286
- NT2 クロロイ鋼
- NT3 鋼-cr2mo
- NT4 鋼-astm-a542
- NT3 鋼-cr13
- NT4 ステンレス鋼-410
- NT3 鋼-cr16
- NT4 ステンレス鋼-430
- NT3 鋼-cr18ni10
- NT4 ステンレス鋼-18-10
- NT3 鋼-cr5mo
- NT2 ニッケル鋼
- NT3 sweetalloy
- NT2 フェライト鋼
- NT3 鋼-cr9monbv
- NT3 鋼-cr12moniv
- NT3 鋼-cr13al
- NT4 ステンレス鋼-405
- NT3 鋼-cr16
- NT4 ステンレス鋼-430
- NT3 鋼-cr25
- NT4 ステンレス鋼-446
- NT3 鋼-cr9mo
- NT2 マルテンサイト系鋼
- NT3 マルエージング鋼
- NT3 鋼-cr16ni
- NT3 鋼-cr10mo2
- NT3 鋼-cr12
- NT4 ステンレス鋼-403
- NT3 鋼-cr12mov
- NT4 合金-ht-9
- NT3 鋼-cr13
- NT4 ステンレス鋼-410

- NT3** 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
NT4 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT3 鋼-c r 1 7 m o
NT4 ステンレス鋼-4 4 0
NT3 鋼-c r 1 8
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼-a s t m - a 5 7 2
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT8 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT8 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT8 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a - 2 8 6
NT7 合金-m - 8 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 0 6
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼-c r 1 6 n i
NT5 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT5 鋼-c r 9 m o n b v
NT5 鋼-c r 1 0 m o 2
NT5 鋼-c r 1 2
NT6 ステンレス鋼-4 0 3
NT5 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT5 鋼-c r 1 2 m o v
NT6 合金-h t - 9
NT5 鋼-c r 1 3
NT6 ステンレス鋼-4 1 0
NT5 鋼-c r 1 3 a l
NT6 ステンレス鋼-4 0 5
NT5 鋼-c r 1 6
NT6 ステンレス鋼-4 3 0
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
NT6 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT5 鋼-c r 1 7 m o
NT6 ステンレス鋼-4 4 0
NT5 鋼-c r 1 8
NT5 鋼-c r 2 5
NT6 ステンレス鋼-4 4 6
NT5 鋼-c r 9 m o
NT5 磁石鋼-k s
NT4 ステンレス鋼-3 1 7
NT4 ステンレス鋼-3 1 8
NT4 ステンレス鋼-4 2 2
NT4 ステンレス鋼-f v - 5 4 8
NT4 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT4 ステンレス鋼-m - 5 0
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデュロ
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
NT5 ステンレス鋼-3 0 3
NT5 ステンレス鋼-3 2 9
NT5 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT6 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT7 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT6 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT7 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT7 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT7 合金-a - 2 8 6
NT6 合金-m - 8 1 3
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT5 鋼-c r 1 7 n i 7
NT6 ステンレス鋼-3 0 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT6 ステンレス鋼-3 2 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT6 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT6 ステンレス鋼-3 4 7
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT6 ステンレス鋼-3 4 8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT6 ステンレス鋼-3 0 5
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT5 鋼-c r 1 8 n i 8
NT6 ステンレス鋼-1 8 - 8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 2
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-3 0 4
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT6 ステンレス鋼-3 0 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT5 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT6 ステンレス鋼-3 1 0
NT6 合金-h k - 4 0
NT5 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT6 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
NT5 合金-d - 9
NT5 durco
NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
NT6 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT6 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT6 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
NT4 sweet alloy
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-a s t m - a 1 0 5
NT3 鋼-a s t m - a 1 0 6
NT3 鋼-a s t m - a 2 1 2
NT3 鋼-a s t m - a 2 8 5
NT3 鋼-a s t m - a 5 1 6
NT3 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT3 鋼-i n - 7 8 7
NT3 鋼-s a e - 1 0 4 5
NT2 低合金鋼

NT3 鋼-a s t m-a 3 5 0
NT3 鋼-a s t m-a 3 8 7
NT3 鋼-a s t m-a 5 0 8
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 3
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-c r n i
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m-a 3 0 2
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 鋼-n i 3 c r
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 4 3
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i 4 c r w
NT3 鋼-n i c r
NT3 鋼-n i c r m o
NT3 鋼-n i m o c r
NT1 鋼-c d 4 m c u
NT1 合金-c o 5 0 f e 5 0
NT2 パーメンジュール
NT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
NT2 インコロイ 8 0 0
NT2 インコロイ 8 0 2
NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
NT1 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
NT2 インコロイ 8 0 0 h
NT1 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
NT2 コパール
NT1 鋳鉄
NT1 g e 2 5 4 1
NT1 s i c r o m o 9 m

鉄筋コンクリート

*BT1 コンクリート
*BT1 強化材
*BT1 複合材料
RT コンクリート水平材

鉄空心型スペクトロメータ

USE 並列磁気分光器

鉄鉱石

BT1 鉱石
NT1 褐鉄鉱
NT1 磁鉄鉱
NT1 赤鉄鉱
NT1 菱鉄鉱
RT 黄鉄鉱 (pyrite)

鉄鋼業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10
USE 金属工業

鉄合金

1996-11-13

1 %以上の鉄 (F e) を含む合金。

UF ビカロイ 1 合金
UF ビカロイ 2 合金
UF リフラクタロイ
UF 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 3

UF 合金-e h p-4 9 6
*BT1 遷移元素合金
NT1 インコロイ 9 0 1
NT1 オーステナイト
NT1 オーソノル
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 スーパーサーム
NT1 トリバロイ 4 0 0
NT1 トリバロイ 8 0 0
NT1 パーマロイ
NT1 フェライト相
NT1 マルテンサイト
NT1 ライナイト
NT1 レネイ 4 1
NT1 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT2 インコネル 6 9 0
NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-y u n d k 2 5 b a
NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2
w 1 5 f e 3
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8
n i 1 3 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT2 ステライト 6
NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT2 ハイネス 2 5 合金
NT2 合金-h s-2 5
NT1 合金-h s-3 1
NT1 合金-i n-1 0 2
NT1 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT1 合金-m o-r e-1
NT1 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6
n b 3
NT2 インコネル 7 0 6
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2
m o 3
NT2 インコロイ 8 2 5
NT1 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
NT1 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5
a 1 5 m o 5
NT2 ニモニック 1 0 5
NT1 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8
m o 9
NT2 ハステロイ x r
NT1 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7
t i 2
NT1 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n
b 4 f e 3
NT2 インコネル 6 2 5
NT1 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4
NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT2 モネル 4 0 0
NT1 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t
i 3
NT2 インコネル x 7 5 0
NT1 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT1 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT2 ニモニック p e 1 6
NT1 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5
m o 3
NT2 インコネル 7 1 8

NT1 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6
w 4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4
t i 3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT2 ニクロム
NT1 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT2 ハステロイ n
NT2 i n o r-8
NT1 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT2 インコネル 6 0 0
NT1 合金-r a-3 3 3
NT1 合金-s-8 1 6
NT1 合金-v-3 6
NT1 合金-v 8 7 c r 9 f e 3
NT1 鉄基合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インバー
NT2 カンタル
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 ハイパコ
NT2 ホスキンス 875
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t
i b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n
b v
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3
n b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n
b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼-1 6-8-
2
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT5 ステンレス鋼-3 1 6
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
-1
NT5 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT5 ステンレス鋼-z c n d 1
7-1 3
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n
b
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2
t i
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3
t i
NT4 鋼-c r 1 7 n i 7
NT5 ステンレス鋼-3 0 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼-1 8-1 0
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT5 ステンレス鋼-3 2 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT5 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT5 ステンレス鋼-3 4 7
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c
o
NT5 ステンレス鋼-3 4 8
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT5 ステンレス鋼-3 0 5
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i

- NT4** 鋼-c r 1 8 n i 8
NT5 ステンレス鋼-1 8-8
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9
NT5 ステンレス鋼-3 0 2
NT4 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼-3 0 4
NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT5 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT5 ステンレス鋼-3 0 8
NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT5 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-2 1-6-9
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT5 ステンレス鋼-3 0 9
NT5 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT4 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT5 ステンレス鋼-3 1 0
NT5 合金-h k-4 0
NT4 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT5 ステンレス鋼-2 0-2 5
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2
 m o v a l b
NT5 合金-a-2 8 6
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼-c r 2 m o
NT5 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT4 鋼-c r 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 1 0
NT4 鋼-c r 1 6
NT5 ステンレス鋼-4 3 0
NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT5 ステンレス鋼-1 8-1 0
NT4 鋼-c r 5 m o
NT3 ニッケル鋼
NT4 s w e e t a l l o y
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-c r 9 m o n b v
NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT4 鋼-c r 1 3 a l
NT5 ステンレス鋼-4 0 5
NT4 鋼-c r 1 6
NT5 ステンレス鋼-4 3 0
NT4 鋼-c r 2 5
NT5 ステンレス鋼-4 4 6
NT4 鋼-c r 9 m o
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエージング鋼
NT4 鋼-c r 1 6 n i
NT4 鋼-c r 1 0 m o 2
NT4 鋼-c r 1 2
NT5 ステンレス鋼-4 0 3
NT4 鋼-c r 1 2 m o v
NT5 合金-h t-9
NT4 鋼-c r 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 1 0
NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
 b-1
NT5 ステンレス鋼-1 7-4 p
 h
NT4 鋼-c r 1 7 m o
NT5 ステンレス鋼-4 4 0
NT4 鋼-c r 1 8
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT3 高合金鋼
- NT4** ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブ
 デン鋼
NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-1
NT8 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT9 ステンレス鋼-1 6-
 8-2
NT8 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-1
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT8 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT9 合金-a-2 8 6
NT8 合金-m-8 1 3
NT6 ステンレス鋼-4 0 6
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼-c r 1 6 n i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 4 m o
 3
NT6 鋼-c r 9 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
NT6 鋼-c r 1 2
NT7 ステンレス鋼-4 0 3
NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT6 鋼-c r 1 2 m o v
NT7 合金-h t-9
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 3 a l
NT7 ステンレス鋼-4 0 5
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
 4 n b-1
NT7 ステンレス鋼-1 7-
 4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 m o
NT7 ステンレス鋼-4 4 0
NT6 鋼-c r 1 8
NT6 鋼-c r 2 5
NT7 ステンレス鋼-4 4 6
NT6 鋼-c r 9 m o
NT6 磁石鋼-k s
NT5 ステンレス鋼-3 1 7
- NT5** ステンレス鋼-3 1 8
NT5 ステンレス鋼-4 2 2
NT5 ステンレス鋼-f v-5 4
 8
NT5 ステンレス鋼-j b k-7
 5
NT5 ステンレス鋼-m-5 0
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼-1 7-7
 p h
NT6 ステンレス鋼-3 0 3
NT6 ステンレス鋼-3 2 9
NT6 ステンレス鋼-p h-1
 5-7 m o
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデ
 ン鋼
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-1
NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT8 ステンレス鋼-1 6-
 8-2
NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-1
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT8 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a-2 8 6
NT7 合金-m-8 1 3
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0-
 l
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 7
NT7 ステンレス鋼-3 0 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8-
 1 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t
 i
NT7 ステンレス鋼-3 2 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT7 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
 b

NT7 ステンレス鋼-347
NT6 鋼-cr18ni11nbco
NT7 ステンレス鋼-348
NT6 鋼-cr18ni12
NT7 ステンレス鋼-305
NT6 鋼-cr18ni12ti
NT6 鋼-cr18ni8
NT7 ステンレス鋼-18-8
NT6 鋼-cr18ni9
NT7 ステンレス鋼-302
NT6 鋼-cr18ni9ti
NT6 鋼-cr19ni10
NT7 ステンレス鋼-304
NT6 鋼-cr19ni10-l
NT7 ステンレス鋼-304-l
NT6 鋼-cr20ni11
NT7 ステンレス鋼-308
NT6 鋼-cr20ni11-l
NT7 ステンレス鋼-308-l
NT6 鋼-cr23ni14
NT7 ステンレス鋼-309
NT7 ステンレス鋼-309s
NT6 鋼-cr23ni18
NT6 鋼-cr25ni20
NT7 ステンレス鋼-310
NT7 合金-hk-40
NT6 鋼-ni25cr20
NT7 ステンレス鋼-20-25
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-l
NT6 合金-d-9
NT6 durco
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼-cr18ni10-l
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-l
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-l
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17ni12mo3-l
NT7 ステンレス鋼-316-l
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr19ni10-l
NT7 ステンレス鋼-304-l
NT6 鋼-cr20ni11-l
NT7 ステンレス鋼-308-l
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-l
NT5 sweet alloy

NT3 炭素鋼
NT4 鋼-astm-a105
NT4 鋼-astm-a106
NT4 鋼-astm-a212
NT4 鋼-astm-a285
NT4 鋼-astm-a516
NT4 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-in-787
NT4 鋼-sae-1045
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-astm-a350
NT4 鋼-astm-a387
NT4 鋼-astm-a508
NT4 鋼-astm-a533
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-ni4crw
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 合金-co50fe50
NT3 パーメンジュール
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コバール
NT2 鋳鉄
NT2 ge 2541
NT2 sicromom9m
NT1 鉄添加合金
NT2 アルジュール
NT2 ザマック
NT2 ジュラニッケル
NT2 レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-al95cu4
NT3 ジュラルミン
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939

NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni80cr20
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti90al6mo3
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti91al4mo3
NT2 合金-ti91al5cr2
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 misco金属
NT1 ni-hard

鉄酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

*BT1 鉄化合物

RT 酸化鉄

鉄心（磁石）

USE 磁石鉄心

鉄添加合金

1996-11-13

1%未満の鉄（Fe）を含む合金はここに含まれる。

*BT1 鉄合金

NT1 アルジュール

NT1 ザマック

NT1 ジュラニッケル

NT1 レネイ95

NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-al95cu4

NT2 ジュラルミン

NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT2 合金-in-939

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3

NT2 インコネル82

NT1 合金-ni80cr20

NT1 合金-ti88mo8al3

NT1 合金-ti90al6mo3

NT1 合金-ti90al6v4

NT1 合金-ti91al4mo3

NT1 合金-ti91al5cr2

NT1 合金-zr98sn-2

NT2 ジルカロイ2

NT1 合金-zr98sn-4

NT2 ジルカロイ4

鉄同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 鉄45

NT1 鉄46

NT1 鉄47

NT1 鉄48

NT1 鉄49

NT1 鉄50

NT1 鉄51

NT1 鉄52

NT1 鉄53

NT1 鉄54

NT1 鉄 55
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 鉄 59
NT1 鉄 60
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 鉄 65
NT1 鉄 66
NT1 鉄 67
NT1 鉄 68
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 鉄 71
NT1 鉄 72

鉄道

1993-03-18
NT1 モノレール
NT1 電気鉄道
RT 機関車
RT 軌条車両
RT 高速輸送機関
RT 磁気浮揚列車
RT 鉄道輸送
RT 列車

鉄道輸送

INIS: 1981-03-10; *ETDE*: 1976-06-07
***BT1** 陸上運輸
RT モノレール
RT 軌条車両
RT 経路指示
RT 車両
RT 鉄道

鉄複合物

***BT1** 遷移元素複合物
NT1 フェリシアン化物
NT1 フェリチン
NT1 フェロシアン化物
NT1 フェロセン
RT フェロイン
RT ラクトフェリン
RT ルブレドキシン

天の川

UF 局部銀河
BT1 銀河
RT 星間空間

天井

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1975-09-11
RT 建物

天井の高い部屋

2006-05-26
教会、コンサートホール、および産業の工場などの構造物に見られる大規模なオープンスペース（通常、高さ7メートル以上）。
SF ホール
RT アトリウム
RT ドーム構造
RT 建物

天井扇風機

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1982-03-10
RT 換気
RT 空調
RT 送風機
RT 冷却系統

天王星

BT1 惑星

天気

RT トルネード
RT ハリケーン
RT ひょう
RT 雲
RT 干ばつ
RT 気候
RT 気象学
RT 季節
RT 自然災害
RT 霜
RT 大気降下物
RT 風
RT 予測
RT 嵐

天水

2000-04-12
直近の雨由来の水。1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 地下水

天然ウラン

***BT1** ウラン

天然ウランターゲット

INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 2002-04-16
USE ウラン 238 ターゲット

天然ウラン原子炉

主に天然ウランを燃料とする原子炉。

BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 アトーチャー 1 号炉
NT1 アトーチャー 2 号炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 オゲスタ炉
NT1 カイガー 1 号炉
NT1 カイガー 2 号炉
NT1 カクラパー 1 号炉
NT1 カクラパー 2 号炉
NT1 カルパッカム 1 号炉
NT1 カルパッカム 2 号炉
NT1 グリープ炉
NT1 コルドバ炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジェンティリー 1 号炉
NT1 ジェンティリー 2 号炉
NT1 ジープ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT1 ダーリントン 1 号炉
NT1 ダーリントン 2 号炉
NT1 ダーリントン 3 号炉
NT1 ダーリントン 4 号炉
NT1 チェルナボーダー 1 号炉
NT1 チェルナボーダー 2 号炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ナローラー 1 号炉

NT1 ナローラー 2 号炉
NT1 ピッカリング 1 号炉
NT1 ピッカリング 2 号炉
NT1 ピッカリング 3 号炉
NT1 ピッカリング 4 号炉
NT1 ピッカリング 5 号炉
NT1 ピッカリング 6 号炉
NT1 ピッカリング 7 号炉
NT1 ピッカリング 8 号炉
NT1 ブルース 1 号炉
NT1 ブルース 2 号炉
NT1 ブルース 3 号炉
NT1 ブルース 4 号炉
NT1 ブルース 5 号炉
NT1 ブルース 6 号炉
NT1 ブルース 7 号炉
NT1 ブルース 8 号炉
NT1 ポイント・ルブロー 1 号炉
NT1 ポイント・ルブロー 2 号炉
NT1 ボフニチェア 1 号炉
NT1 ボフニチェア 2 号炉
NT1 マグノックス型炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 オールドベリー a 炉
NT2 コールダホール a 1 号炉
NT2 コールダホール a 2 号炉
NT2 コールダホール b 3 号炉
NT2 コールダホール b 4 号炉
NT2 サイズウェル a 炉
NT2 ダンジネス a 炉
NT2 チェペルクロス 1 号炉
NT2 チェペルクロス 2 号炉
NT2 チェペルクロス 3 号炉
NT2 チェペルクロス 4 号炉
NT2 トロースフィニド 1 号炉
NT2 ハンターストン a 炉
NT2 パークレー 1 号炉
NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
NT2 ブラッドウェル 1 号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 東海第二 1 号機
NT1 マリウス炉
NT1 モンダレー e 1 1 号炉
NT1 モンダレー e 1 2 号炉
NT1 ラジャスタン 1 号炉
NT1 ラジャスタン 2 号炉
NT1 ラジャスタン 3 号炉
NT1 ラジャスタン 4 号炉
NT1 月城 (wolsung) 1 号炉
NT1 月城 (wolsung) 2 号炉
NT1 月城 (wolsung) 3 号炉
NT1 月城 (wolsung) 4 号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 b e p o 炉
NT1 b r 1 号炉
NT1 c p (シカゴパイル) 2 号炉
NT1 c p (シカゴパイル) 3 号炉
NT1 d i o r i t 炉
NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT1 e s s o r 炉
NT1 f 1 炉
NT1 f r 2 号炉
NT1 h e w 3 0 5 炉
NT1 h w z p r 炉
NT1 j a t r (ふげん) 炉
NT1 j r r 3 号炉
NT1 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT1 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT1 n p d 炉

NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 p s e 炉
NT1 r - 1 号炉
NT1 r - b 炉
NT1 x 1 0 炉
NT1 z e d - 2 号炉
RT ノラ炉
RT e b r - 1 号炉
RT e o l e 炉
RT p d p 炉

天然ガス

*BT1 化石燃料
*BT1 燃料ガス
NT1 圧縮天然ガス
NT1 液化天然ガス
NT1 非生物起源ガス
RT アラスカガスパイプライン
RT ガスパギー計画（イベント）
RT ガスヒートポンプ
RT ガスもれ
RT ガス水和物
RT ガス量計
RT フレアリング
RT マスター計量
RT リオブランコ実験
RT ワサッチ層
RT 一次回収
RT 規制緩和
RT 極性ガスプロジェクト
RT 公共事業
RT 精油所ガス
RT 石油化学
RT 貯蔵施設
RT 天然ガス井
RT 天然ガス鉱床
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 北極ガスパイプライン
RT l n g（液化天然ガス）プラント

天然ガスコンデンセート

INIS: 1992-08-13; *ETDE:* 1980-05-23
BT1 コンデンセート
*BT1 天然ガス液
RT ガスコンデンセート井

天然ガス井

INIS: 1992-01-16; *ETDE:* 1975-10-01
UF ガス井
BT1 井戸
RT ガスコンデンセート井
RT ドリルシステム試験
RT プロップ剤
RT ロッドポンプ
RT 井戸元価格
RT 貫通
RT 間隙水
RT 空井戸
RT 坑井サービス
RT 坑井圧力
RT 坑井回復設備
RT 坑井刺激法
RT 坑井注入設備
RT 坑口装置
RT 抗井封印
RT 砂固結
RT 水浸入
RT 探鉱井
RT 天然ガス

RT 天然ガス田
RT 廃坑井
RT 噴出防止装置
RT 油圧機器
RT 油田生産設備

天然ガス液

1992-04-14
貯留層内の温度および圧力で気体になるが、濃縮または吸収によって回収可能となる液体炭化水素混合物。
UF 天然ガソリン
UF n g l（天然ガス液）
*BT1 液体
NT1 プラント凝縮液
NT1 リースコンデンセート
NT1 液化石油ガス
NT1 天然ガスコンデンセート
RT 液化天然ガス

天然ガス器具

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1977-06-21
USE ガス器具

天然ガス鉱床

INIS: 1991-08-12; *ETDE:* 1975-09-30
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 天然ガス田
NT2 ガス液化油田
RT アシディゼーション
RT パウダーリバー流域
RT ワサッチ層
RT 異常高圧貯留層
RT 坑井検層設備
RT 浸透地域
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 石油地質学
RT 地質トラップ
RT 天然ガス
RT 物理探査
RT 埋蔵量

天然ガス産業

INIS: 1991-12-17; *ETDE:* 1975-11-28
BT1 産業
NT1 液化天然ガス工業
RT ガス事業
RT 天然ガス
RT 天然ガス処理プラント
RT 米国国家天然ガス政策法
RT f e r c（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

天然ガス収集システム

INIS: 1992-02-19; *ETDE:* 1977-01-28
USE 天然ガス配送システム

天然ガス処理プラント

INIS: 1992-04-13; *ETDE:* 1976-07-07
UF 天然ガソリンプラント
BT1 工業プラント
RT 天然ガス産業

天然ガス水和鉱床

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1983-01-21
UF メタンハイドレート鉱床
BT1 鉱床
RT ガス水和物
RT 北極地帯

天然ガス対策法

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1980-05-06
1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家天然ガス政策法

天然ガス田

INIS: 1992-02-19; *ETDE:* 1976-03-11
商業的に価値のある天然ガスが得られる領域の境界。
UF ガス田
*BT1 天然ガス鉱床
NT1 ガス液化油田
RT 坑井回復設備
RT 坑井間隔
RT 坑井注入設備
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 天然ガス井
RT 油田生産設備

天然ガス燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池

天然ガス配送システム

INIS: 1992-02-19; *ETDE:* 1976-11-01
UF 天然ガス収集システム
SF エネルギー輸送
SF 輸送（エネルギー）
BT1 エネルギーシステム
RT ガス事業
RT パイプライン
RT 天然ガス
RT f e r c（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

天然ガソリン

INIS: 1992-04-14; *ETDE:* 1976-07-07
USE 天然ガス液

天然ガソリンプラント

INIS: 1992-04-13; *ETDE:* 1976-07-07
USE 天然ガス処理プラント

天然ゴム

1997-06-17
UF ゴム（天然）
*BT1 ゴム
RT グワユールゴムノキ
RT ゴムノキ
RT ラテックス
RT 誘電材料

天然活動

USE 自然放射能

天然原子炉オクロ

INIS: 1976-01-28; *ETDE:* 2002-04-16
USE オクロ現象

天然蒸気

1992-05-12
その他の少量のガスとともに、二酸化炭素及び硫化水素などの非凝縮性ガスを含む地熱蒸気。
UF 地熱蒸気
BT1 蒸気
*BT1 地熱流体

天窓

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1975-10-01
RT 建物
RT 採光

RT 照明装置
RT 窓
RT 風防材料

天体物理学

2000-01-26
UF ニュートリノ天体物理学
BT1 物理学
NT1 warm dense matter (wdm)
RT ダストプラズマ
RT チャンドラセカル理論
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 赤方偏移
RT 天文学
RT 無力磁場

天日乾燥

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-11-11
BT1 乾燥
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽放射加熱

天日蒸留

1999-07-13
1999年7月まで、SOLAR ENERGY および
DISTILLATION がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 蒸留
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留器

天日蒸留器

2000-04-12
水を蒸発させるために太陽放射加熱を使
用する蒸留装置。水の浄化や脱塩のため
に使用することができる。
BT1 蒸発器
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留

天秤

*BT1 ウェイト・インジケーター
NT1 微量てんびん

天秤 (磁気)

USE 磁気天秤

天文学

UF ニュートリノ天文学
NT1 ガンマ線天文学
NT1 電波天文学
RT 恒星
RT 食 (太陽、月の)
RT 天体物理学

天文学的 S 計数

2017-11-09
RT クーロン場
RT 全断面図

展示品

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1979-05-31
RT 教育ツール
RT 文教施設

店舗

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 商用ビル

添加剤

SF 化学製品
NT1 解こう剤
NT1 解乳化剤
NT1 食品添加物
NT1 乳化剤
NT2 洗剤
NT3 プルロニクス
NT1 燃料添加剤
RT 触媒
RT 生体異物
RT 防腐剤
RT 溶質

転がり摩擦

BT1 摩擦
RT 歯車
RT 摩擦

転位

SF フランク・リード源
*BT1 線欠陥
NT1 らせん転位
NT1 刃状転位
RT パイエルス・ナバロ力
RT バーガーベクトル
RT ボルドニーピーク
RT 滑り
RT 菊池線
RT 積層欠陥
RT 転位ピン止め
RT 半転位

転位ピン止め

RT 転位
RT 粒界
RT 冷間加工

転移

RT 腫瘍

転移リボ核酸

*BT1 r n a (リボ核酸)

転移熱

UF 潜熱 (転移)
UF 熱 (転移)
*BT1 エンタルピー
NT1 気化熱
NT1 昇華熱
NT1 融解熱
RT 示差熱分析
RT 相転移
RT 相転移材料

転移 (transformations) (相)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 相転移

転移 (transitions) (相)

USE 相転移

転換

NT1 エネルギー変換
NT2 太陽エネルギー変換
NT3 海洋温度差発電
NT3 太陽熱変換
NT2 地熱エネルギー変換
NT2 直接エネルギー変換
NT3 光起電力変換
NT3 熱光起電力変換
NT3 熱電エネルギー変換

NT3 熱電子交換
NT3 熱流磁気変換
NT2 電気化学的エネルギー変換
NT2 熱生産
NT1 外部変換
NT1 内部転換
NT2 k 変換
NT2 l 変換
NT2 m 変換

転換率

BT1 無次元数
NT1 増殖率
RT 核燃料転換

転換 (核燃料)

USE 核燃料転換

転換 (発癌性形質)

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE 発癌性形質転換

転換 (放射性核種)

USE 放射性核種動態

転座

原子炉全体の放射性物質の動きと堆積に
ついては、RADIOACTIVITY TRANSPORT
をも見よ。
RT イオン
RT 安定同位体
RT 鉱物
RT 樹液
RT 植物
RT 動態
RT 放射性核種移動
RT 有機化合物

転写

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1976-06-07
DNAからメッセンジャーRNAの形成
。細胞核を離れ、タンパク質合成の部位
に移動することができるメッセンジャー
RNA分子に、遺伝子情報を送信するプ
ロセス。
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 転写要素
RT 伝令 r n a
RT 翻訳後修飾
RT d n aポリメラーゼ
RT d n a複製
RT r n aポリメラーゼ

転写要素

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1988-06-27
遺伝子RNAポリメラーゼの複写を支配
するタンパク質。
*BT1 タンパク質
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 核タンパク質
RT 転写
RT r n aポリメラーゼ

転送番号

RT 電気泳動

点火

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1975-08-19
NT1 自己点火

RT 引火性
RT 炎
RT 点火装置
RT 燃烧
RT 燃烧波
RT 爆ごう波

点火球形トーラス

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1987-04-08
トロイダル磁界を発生させる冷却・通常型導体のような、トカマクプラズマ長軸に沿った唯一の必須成分を保持する小さなアスペクト比の装置。
*BT1 トカマク型装置
RT コンパクトトーラス

点火装置

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1976-05-17
THERMONUCLEAR IGNITION でカバーされる概念には使用しない。
RT 自動車
RT 点火
RT 内燃機関
RT 燃烧
RT 燃烧器

点火特性

2000-04-12
RT アンチノック性
RT 燃烧

点火（熱核融合）

USE 熱核融合点火

点欠陥

*BT1 結晶欠陥
NT1 格子間型
NT2 i 中心
NT1 空格子点
NT2 ショットキー欠陥
NT2 フレンケル欠陥
NT2 色中心
NT3 a 中心
NT3 e 中心
NT3 f 中心
NT3 h 中心
NT3 i 中心
NT3 m 中心
NT3 r 中心
NT3 s 中心
NT3 u 中心
NT3 v 中心
NT3 x 中心
NT3 z 中心
RT 正孔
RT 電荷キャリアー

点積分核

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 開核
RT 吸収
RT 遮蔽
RT 積分方程式
RT 放射線束

点接触

USE 電気接点

点線源

BT1 線源

点電荷

BT1 電荷

点灯負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
RT 照明装置

点突然変異

USE 遺伝子突然変異

点溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

伝染性

1997-06-17
RT バクテリア
RT 菌体内毒素
RT 殺菌剤
RT 消毒剤

伝送制御装置

*BT1 電子装置
RT データ伝送
RT 遠隔伝送制御装置システム

伝送線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 送電線

伝送（エネルギー）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE 送電

伝送（データ）

USE データ伝送

伝達因子（生物学的）

INIS: 1989-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 生態濃度

伝達関数

BT1 関数
RT リアルタイムシステム
RT 原子炉安定性

伝達行列法

BT1 計算法
RT 数学演算子
RT 断面積
RT 中性子輸送理論

伝達（電子）

USE 電子移行

伝達（熱）

USE 伝熱

伝導率（電気）

USE 電気伝導率

伝導率（熱）

USE 熱伝導率

伝導（熱）

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 熱伝導

伝熱

UF 交換（熱）
UF 伝達（熱）
UF 伝熱
UF 熱伝達
SF 熱放散
BT1 エネルギー移行
NT1 ヒートゲイン
NT1 対流

NT2 強制対流
NT2 自然対流
NT2 熱サイフォン効果
NT1 熱損失
NT1 熱伝導
NT1 放射伝熱
RT バーンアウト
RT ヒーター
RT ヒートパイプ
RT ヒートポンプ
RT フーリエの熱方程式
RT プラントル数
RT ボイラー
RT ホットスポット
RT リーギ・ルデュック効果
RT ルイス数
RT ロスラント近似
RT 温室効果
RT 加熱
RT 核沸騰
RT 吸熱源
RT 原子炉冷却系
RT 再加湿
RT 採熱
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 断熱
RT 地域暖房
RT 伝熱流体
RT 動作流体
RT 二相流
RT 熱
RT 熱サイフォン
RT 熱回収
RT 熱拡散
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱境界抵抗
RT 熱源
RT 熱交換器
RT 熱伝導率
RT 熱放射
RT 熱流束
RT 熱量測定
RT 熱力学
RT 沸騰
RT 融蝕
RT 流体流動
RT 臨界熱流束
RT 冷却
RT 連続方程式
RT u 値

伝熱

USE 伝熱

伝熱流体

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-28
BT1 流体
RT ブラックリキッド
RT 加熱ループ
RT 伝熱
RT 動作流体
RT 冷却ループ

伝播関数

RT ファインマンの経路積分
RT 場の量子論

伝播性電離圏擾乱

UF $t i d$ （伝播性電離圏擾乱）

*BT1 電離層嵐
RT 電離層

伝搬（波動）

USE 波動伝播

伝令RNA

1995-06-09

*BT1 r n a（リボ核酸）
RT エキソン
RT 転写
RT 翻訳後修飾
RT d n a複合体形成
RT r n aプロセッシング
RT r n aポリメラーゼ

澱粉

USE でんぷん

田湾－1号炉

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-05

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

田湾－2号炉

2014-07-11

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

電圧

USE 電位

電圧レギュレーター

UF レギュレーター（電圧）
RT サージ
RT 電気制御器

電圧計

*BT1 電気測定器

電圧降下

INIS: 1999-07-01; ETDE: 1976-01-07

NT1 電気過渡現象
RT 抵抗器
RT 電位

電圧低減

1995-03-27

USE 電力供給停止

電位

UF 開放電圧
UF 電圧
UF 電位（電気）
NT1 プラズマ電位
RT サージ
RT パッシェンの法則
RT 過電圧
RT 起電力
RT 焦電効果
RT 絶縁破壊
RT 電圧降下
RT 電気過渡現象
RT 電気生理学
RT 電離電圧

電位計

*BT1 電気測定器
RT コンデンサー電離箱

電位差計

1983-02-04

*BT1 電気測定器
RT ポテンションスタット

RT 抵抗器

電位差計（可変抵抗器）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 抵抗器

電位差測定

1996-10-23

*BT1 滴定
RT 酸化還元電位

電位（電気）

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-27

USE 電位

電荷

1996-07-08

1996年8月まで、POSITIVE EXCESS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF パイロ電気
UF 電気単極子
SF 正の超過
NT1 点電荷
RT マイナス・プラス比率
RT 荷電輸送
RT 極性化合物
RT 空間電荷
RT 充電状態
RT 焦電効果
RT 静電荷エリミネータ
RT 静電気学
RT 電荷キャリアー
RT 電荷状態
RT 電荷分布
RT 電荷保存
RT 電荷密度
RT 電気容量
RT c 不変性

電荷キャリアー

RT キャリヤーライフタイム
RT デンパー効果
RT 正孔
RT 担体移動度
RT 担体密度
RT 点欠陥
RT 電荷
RT 電子
RT 電子ー正孔液滴

電荷結合素子

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27

一方の出力における電荷が次の入力刺激を提供するように配置された半導体デバイス。

UF c c d（電荷結合素子）
BT1 半導体素子
RT 暗電流

電荷収集

RT 荷電輸送
RT 荷電粒子

電荷状態

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

ELECTRIC BATTERIES でカバーされる概念には使用しない。

UF 電荷状態配
RT イオン
RT ビームストリップパー
RT 荷電粒子

RT 電荷
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

電荷状態配

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE 電荷状態

電荷状態（電池）

INIS: 1993-02-04; ETDE: 2002-06-13

USE 充電状態

電荷分布

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1975-08-19

電荷状態というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。1983年1月まで、ELECTRIC CHARGES および SPATIAL DISTRIBUTION がこの概念を表現するために使用された。

RT イオンビーム
RT 核半径
RT 空間電荷
RT 空間分布
RT 静電気学
RT 多重発生
RT 電荷

電荷保存

UF 保存（電荷）
RT ゲージ不変性
RT 電荷

電荷密度

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24

UF 密度（電荷）
RT エネルギー密度
RT 電荷

電解

BT1 かん散（渙散）
NT1 光電気分解
NT1 電解精錬
NT1 電気研磨
NT1 電着
NT2 電気メッキ
NT1 陽極酸化処理
RT ファラデー法則
RT ボルタンメトリー
RT ポーラログラフィ
RT 陰イオン
RT 解離
RT 電解槽
RT 電気化学的腐食
RT 電気冶金
RT 陽イオン

電解加工

*BT1 化学的切削加工

電解質タイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

USE マトリクス材

電解質、電界液

NT1 固体電解質
RT ドナン理論
RT ポリアセチレン
RT 解離

電解精錬

*BT1 電解
*BT1 熔錬

RT 電気冶金

電解槽

UF 光電気分解セル
UF 槽 (電解)
RT ボルタンメトリー
RT 蓄電池
RT 電解
RT 熱電池

電解抽出

USE 電気冶金

電解被覆

*BT1 化学コーティング
NT1 陽極酸化処理

電界イオン顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界効果トランジスタ

UF ユニポーラートランジスタ
*BT1 トランジスター
NT1 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

電界電子顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界発光

*BT1 ルミネッセンス

電界放出

BT1 放出
RT イオン顕微鏡法
RT イオン放射
RT 電子放出

電機子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-09-14
*BT1 電気設備
RT 回転子
RT 固定子
RT 電動機
RT 発電機

電気

物理現象に限る。利用については、ELECTRIC POWER を用いよ。
NT1 圧電気
NT1 生物電気
NT1 熱電気
RT 電気特性 (electrical properties)
RT 電流
RT 電力

電気アーク

*BT1 電流
BT1 放電
RT プラズマ
RT フラッシュオーバー
RT 電気事故

電気アース

1982-06-09
UF アース
UF アース化 (電気アース)
UF アース (電気アース)
UF アース (電気)
UF 根拠
RT 電気事故
RT 電子回路

電気インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 インピーダンス
RT 電気伝導率
RT 電気容量

電気ケーブル

1997-06-17
UF ケーブル (電気)
BT1 ケーブル
*BT1 導体装置
NT1 ガス絶縁式ケーブル
NT1 極低温ケーブル
NT1 超伝導ケーブル
NT1 同軸ケーブル
NT1 無機物絶縁ケーブル
NT1 o f (オイル充填) ケーブル
RT 送電線

電気コイル

UF コイル (電気)
*BT1 電気設備
NT1 ソレノイド
NT1 マグネットコイル
NT2 パルス磁石コイル
NT1 ロゴスキーコイル
NT1 超伝導コイル
RT 巻き上げ機
RT 磁気回路
RT 電磁石
RT 変圧器

電気コンデンサ

USE コンデンサー

電気ショック

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1979-07-24
1999 年3月まで、BIOLOGICAL SHOCK およびELECTRICITY がこの概念を表現するために使用された。
UF ショック (電気)
RT 生物学的ショック

電気フィルタ

UF フィルタ (電気)
BT1 フィルタ

電気プローブ

BT1 プローブ
NT1 プラズマイーター
NT1 ラングミュアプローブ

電気ポンピング

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-05-07
適切な電流がレーザ媒質を通過することによって実現するポンピング。
UF ポンピング (電気)
UF 放電ポンピング
BT1 ポンピング
NT1 電子ビームポンピング
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 誘導放出

電気メッキ

*BT1 メッキ
*BT1 電着
RT 電着被覆

電気モーメント

1996-07-18
1997 年3月まで、GYROELECTRIC RATIO はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF ジャイロ電気比
NT1 核電気モーメント
NT1 電気双極子モーメント
RT 四極モーメント

電気泳動

UF イオン泳動
UF エレクトロマイグレーション
UF ドラッグ効果
UF 電気泳動
NT1 等速回転電気泳動
NT1 二次元電気泳動法
RT 転送番号
RT 熱泳動
RT 分離工程

電気泳動

USE 電気泳動

電気化学

1999-05-04
BT1 化学
RT エレクトロクロミズム
RT 起電力
RT 光電気化学電池
RT 電気化学的電池
RT 電気化学的腐食
RT 電気冶金
RT 燃料電池

電気化学エンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
1995 年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 電気化学的電池

電気化学的エネルギー変換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 エネルギー変換
RT 電気化学的電池

電気化学的電池

1992-02-22
SF 電気化学エンジン
NT1 光電気化学電池
NT2 光ガルバニ電池
NT1 蓄電池
NT2 リチウムイオン電池
NT2 レドックスフロー電池
NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT2 鉛蓄電池
NT2 金属ガス蓄電池
NT3 アルミニウム空気蓄電池
NT3 カドミウム空気蓄電池
NT3 ニッケル水素電池
NT3 リチウム・水・空気蓄電池
NT3 リチウム塩素蓄電池
NT3 亜鉛塩素蓄電池
NT3 亜鉛空気蓄電池
NT3 銀・水素蓄電池
NT3 鉄・空気蓄電池
NT2 金属・金属酸化物蓄電池
NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT3 亜鉛マンガンを蓄電池
NT3 銀・カドミウム蓄電池
NT3 銀・亜鉛電池

NT3 鉄・ニッケル蓄電池
NT2 金属・金属蓄電池
NT2 金属・非金属蓄電池
NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
NT3 リチウムポリマー電池
NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT3 リチウム・硫黄電池
NT3 亜鉛臭素蓄電池
NT2 熱電池
NT1 燃料電池
NT2 アルカリ電解質型燃料電池
NT2 アルコール燃料電池
NT3 直接エタノール型燃料電池
NT3 直接メタノール型燃料電池
NT2 アンモニア燃料電池
NT2 ギ酸塩燃料電池
NT2 ギ酸燃料電池
NT2 ヒドラジン燃料電池
NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
NT2 固体電解質燃料電池
NT3 プロトン交換膜燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT2 高温燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT3 溶融炭酸塩燃料電池
NT2 再生燃料電池
NT3 酸化還元燃料電池
NT2 酸電解質燃料電池
NT2 水素電池
NT2 生物化学電池
NT2 石炭燃料電池
NT2 炭化水素燃料電池
NT2 天然ガス燃料電池
RT 一次電池
RT 電気化学
RT 電気化学的エネルギー変換

電気化学的腐食

UF カップル腐食
UF バイメタル腐食
UF 異種金属接触腐食
UF 電食
*BT1 腐食
RT 陰極防食
RT 電解
RT 電気化学

電気加熱

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-04-12
1977 年 4 月から 1997 年 3 月まで、
RESISTANCE HEATING は E T D E の有効
なディスクリプタであった。
UF 抵抗加熱
BT1 加熱
NT1 ジュール加熱
NT2 電流駆動加熱
NT1 放射熱ケーブル加熱
RT パイプ式暖房方式
RT ヒートポンプ
RT 室内暖房

電気火花

UF 火花 (電気)
BT1 放電
RT スパークドリル
RT フラッシュオーバー
RT 火花ギャップ
RT 静電気学
RT 絶縁破壊

電気過渡現象

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-07-24
電圧、負荷や周波数の急激な変化に起因
する回路で発生する一時的な振動。
BT1 中間体
BT1 電圧降下
RT サージ
RT 過電圧
RT 電位
RT 電力系統
RT v a r 制御システム

電気器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
UF ストーブ (電気)
SF 食物ディスプレイ
*BT1 器具
*BT1 電気設備
NT1 衣服乾燥機
NT1 衣服洗濯機
NT1 食器洗浄機
NT1 電子レンジ
RT エアコン
RT オープン
RT 加湿器
RT 脱湿器
RT 冷蔵庫
RT 冷凍庫

電気機械技術

BT1 力学

電気気体力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
RT ガスフロー

電気共振

BT1 共鳴
NT1 常誘電性共鳴

電気協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 電気事業

電気系試験

*BT1 非破壊試験
RT 電気伝導率

電気検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-10
BT1 坑井検層
NT1 強制分極法検層
NT1 比抵抗検層
NT1 誘導検層
NT1 s p (自然電位) 検層
RT 電気探査

電気研磨

*BT1 研磨
*BT1 電解
RT 清浄

電気固有抵抗

USE 電気伝導率

電気光学効果

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-08-04
NT1 エレクトロクロミズム
RT 光学的性質
RT 磁気光学効果
RT 電気特性 (electrical properties)

電気工学

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1978-06-14
BT1 工学

電気四極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e 2 ー変遷

電気事業

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-02-15
発電、送電、配電に従事する企業で、投
資家が所有、協調的に所有、または政府
所有の場合もある。
UF 電気協同組合
SF 事業
BT1 公共事業
RT ピーク負荷
RT マスター計量
RT 協同組合
RT 電気信頼性評議会
RT 電力
RT 電力事業
RT 電力融通
RT 負荷分析
RT 分散貯蔵と発生
RT 米国発電所及び産業燃料使用法
RT 余剰電力

電気事故

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-01-10
UF ショート (電気)
UF 短絡
UF 電氣的破壊
RT フラッシュオーバー
RT 機能不全
RT 絶縁破壊
RT 電気アーク
RT 電気アース

電気自動車

1992-04-09
UF トロリーバス
BT1 車両
NT1 ハイブリッド電気自動車
NT1 車道給電電気自動車
RT エネルギー回収ブレーキ
RT 蓄電池
RT 電気鉄道
RT 燃料電池
RT a a p s (先端自動車推進システ
ム)

電気集じん器

*BT1 汚染制御装置
RT 気体廃棄物
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 集塵装置
RT 静電気学
RT 大気汚染モニター
RT 大気汚染制御
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 分離工程
RT 野積み処分

電気十六極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e 4 ー変遷

電気触媒作用

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
UF 燃料電池触媒

BT1 触媒
RT 触媒効果
RT 触媒作用

電気信頼性評議会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
UF 地方電気信頼性協議会
UF 米国電気信頼性評議会
RT 電気事業
RT 電力事業

電気制御器
*BT1 制御装置
RT サージ
RT 電圧レギュレーター

電気生成
*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT エレクトリックボーン模型

電気生理学
INIS: 1994-04-07; ETDE: 1985-08-22
BT1 生理学
RT 生物電気
RT 電位
RT 電気伝導率

電気石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 誘電体飛跡検出器

電気接触器
USE スイッチ

電気接点
UF 接点（電気）
UF 点接触
SF 連接
*BT1 電気設備
RT スイッチ

電気設備
BT1 装置（equipment）
NT1 アンテナ
NT2 レクテナ
NT2 電波望遠鏡
NT1 インバータ
NT1 コンデンサー
NT1 スイッチ
NT2 クライオトロン
NT2 プラズマスイッチ
NT2 半導体スイッチ
NT1 回路遮断器
NT1 継電器
NT1 終端接続箱
NT1 充電器
NT2 太陽電池充電器
NT1 整流器
NT2 整流管
NT3 イグナイトロン
NT2 半導体整流器
NT1 直流・直流コンバータ
NT1 抵抗器
NT2 フォトリジスタ
NT2 半導体低抗体
NT1 電機子
NT1 電気コイル
NT2 ソレノイド

NT2 マグネットコイル
NT3 パルス磁石コイル
NT2 ロゴスキーコイル
NT2 超伝導コイル
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機
NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 電気接点
NT1 電気絶縁体
NT1 電気測定器
NT2 検電器
NT2 検流計
NT2 電圧計
NT2 電位計
NT2 電位差計
NT2 電流計
NT2 電力計
NT1 電橋
NT1 電磁石
NT2 超伝導磁石
NT1 電動機
NT2 超伝導モーター
NT1 電流リミッター
NT1 導体装置
NT2 コネクタ
NT2 電気ケーブル
NT3 ガス絶縁式ケーブル
NT3 極低温ケーブル
NT3 超伝導ケーブル
NT3 同軸ケーブル
NT3 無機物絶縁ケーブル
NT3 o f （オイル充填）ケーブル
NT2 電気導火線
NT1 発電機
NT2 タービン発電機
NT2 フラックスポンプ
NT2 回転ジェネレータ
NT3 超伝導ジェネレータ
NT2 交流発電機
NT2 水流発電機
NT2 単極発電機
NT2 誘導発電機
NT1 避雷器
NT1 分路リアクトル
NT1 変圧器
NT2 ガス絶縁式変圧器
RT スタンバイモード
RT ソナー
RT レーダー
RT 原子炉構成要素
RT 小型化
RT 照明装置
RT 蓄電池
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電源
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子装置
RT 導波管
RT 半導体素子
RT 変換器
RT 励振系

電気絶縁
1982-11-29
1983 年1 月まで、DIELECTRIC MATERIALS がこの概念を表現するために使用された。
UF 絶縁（電気、誘電性材料による）
UF 絶縁（電気）
RT 電気絶縁体
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気絶縁体
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-02-23
UF 絶縁体（電気）
*BT1 電気設備
RT 絶縁油
RT 電気絶縁
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気双極子
*BT1 双極子
RT 電場

電気双極子モーメント
BT1 双極子モーメント
BT1 電気モーメント
RT 核電気モーメント
RT 分極率
RT 粒子電気分極率

電気双極子遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e 1 ー変遷

電気測定器
BT1 測定器
*BT1 電気設備
NT1 検電器
NT1 検流計
NT1 電圧計
NT1 電位計
NT1 電位差計
NT1 電流計
NT1 電力計
RT ファラデーカップ
RT 電橋
RT 電子装置

電気単極子
USE 電荷

電気単極子遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e 0 ー変遷

電気探査
電氣的方法を使用することにより地球内部の調査やマッピング。
*BT1 物理探査
NT1 自然電位探査
NT1 地電流探査
NT1 電磁探査
NT2 地磁気地電流調査
NT1 比抵抗探査
RT 強制分極法検層
RT 探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 電気検層
RT 比抵抗検層

電気炭化

2000-04-12
*BT1 炭化
RT 電流

電気鋳造

2006-09-04
USE 電着

電気抵抗

USE 電気伝導率

電気抵抗率

USE 電気伝導率

電気的スイッチ

USE スイッチ

電気的パルス

USE パルス

電気的破壊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
USE 電気事故

電気鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
BT1 鉄道
RT 高速輸送機関
RT 電気自動車
RT 列車

電気伝導度

USE 電気伝導率

電気伝導率

UF オーム抵抗
UF ボルトアンペア特性
UF 抵抗率 (電気)
UF 伝導率 (電気)
UF 電気固有抵抗
UF 電気抵抗
UF 電気抵抗率
UF 電気伝導度
UF $i-v$ 特性
UF $v-a$ 特性
UF $i-v$ 曲線
*BT1 電気特性 (electrical properties)
NT1 イオン伝導率
NT2 光伝導率
NT1 光伝導性
NT1 磁気抵抗
NT1 超伝導
RT インダクタンス
RT ウィーデマン・フランツの法則
RT ウムクラップ過程
RT オームの法則
RT グリューナイゼン公式
RT マティーセンの規則
RT 担体移動度
RT 電気インピーダンス
RT 電気系試験
RT 電気生理学
RT 導電体

電気電子機器廃棄物

2016-03-21
UF *e-wastes* (電気電子機器
廃棄物)
BT1 廃棄物
RT 電子装置

電気透析

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-06-30
*BT1 透析

電気導火線

UF ヒューズ (電気)
UF 限流ヒューズ
BT1 設備保護装置
*BT1 導体装置
RT スイッチ
RT 回路遮断器

電気特性 (electric properties)

INIS: 1975-09-26; ETDE: 2002-06-13
USE 電気特性 (electrical properties)

電気特性 (ELECTRICAL PROPERTIES)

UF 磁気電気
UF 電気特性 (electric properties)
BT1 物理的性質
NT1 インダクタンス
NT1 電気伝導率
NT2 イオン伝導率
NT3 光伝導率
NT2 光伝導性
NT2 磁気抵抗
NT2 超伝導
NT1 電気容量
NT1 熱電気的性質
NT1 分極率
NT1 誘電性
NT2 カー効果
NT2 誘電率
RT 磁気特性
RT 電気
RT 電気光学効果

電気ハ極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE $e-3$ 変遷

電気冶金

UF 電解抽出
BT1 金属学
RT 抽出冶金学
RT 電解
RT 電解精錬
RT 電気化学
RT 電着

電気容量

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 電気特性 (electrical properties)
RT インダクタンス
RT 過渡容量分光法
RT 電荷
RT 電気インピーダンス
RT 誘電性

電気雷管 (起爆装置)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
1997年2月まで、FUSESはETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 雷管

電気流体力学

*BT1 水力学
RT 直接エネルギー変換
RT *e h d* (電気流体力学) 発電機

電気流体力学チャンネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
SEE *e h d* (電気流体力学) 発電機

電気流体力学発電機

USE *e h d* (電気流体力学) 発電機

電気力学

UF 動電学
NT1 量子電気力学
NT2 シュウインガー・朝永形式
RT ボルン・インフェルト理論
RT マクスウェルの方程式
RT 荷電くりこみ
RT 場の理論
RT 電磁気学
RT 電磁場
RT 電磁相互作用

電気連結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
地下ガス化において、電流を用いて化石燃料の継ぎ目に開けられたボアホール連結。
BT1 ボーリング孔連結
BT1 破砕法
RT ボーリング孔
RT 原位置ガス化

電気炉

BT1 炉
NT1 アーク炉
NT1 セラミックス熔融炉
NT1 誘導電気炉

電球

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
UF ランプ
UF 白熱灯
NT1 蛍光灯
RT 照明装置

電球炉

*BT1 気体燃料炉

電橋

UF 橋絡 (電氣的)
*BT1 電気設備
RT 電気測定器

電極

NT1 イオン選択性電極
NT1 グリッド
NT1 ディー電極
NT1 陰極
NT2 光陰陰極
NT2 中空陰極
NT1 陽極
NT2 ホロー陽極
NT2 光陽極
RT イオン選択性電極分析
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電子管

電源

*BT1 電子装置
NT1 マルクスジェネレータ
NT1 宇宙船電源
NT1 光起電力供給
NT1 電波設備電源
NT1 無停電電源装置
RT インバータ

RT クライストロン
RT コンデンサー
RT ジャイロコン
RT マイクロ波送電
RT レーザトロン
RT 高周波系
RT 出力調整回路
RT 直接エネルギー変換器
RT 直流・直流コンバータ
RT 電気設備
RT 電力
RT 電力供給停止

電子

UF ネガトロン
UF ノックオン電子
UF 陰電子
UF 価電子
UF 電子供与体
UF 電子受容体
*BT1 レプトン
NT1 エキソ電子
NT1 テール電子
NT1 宇宙電子
NT1 即発電子
NT1 太陽電子
NT1 逃走電子
NT1 捕足電子
NT1 溶媒和電子
RT ウムクラップ過程
RT クーパー対
RT ディラック方程式
RT デルタ線
RT トラップ
RT ナノ構造
RT ベータ粒子
RT ポジトロニウム
RT ミューオニウム
RT 電荷キャリアー
RT 電子ドリフト
RT 電子ビーム
RT 電子・フォノンカップリング
RT 電子・ミュー中間子の普遍性
RT 電子・ミュー中間子τの普遍性
RT 電子温度
RT 電子対
RT 電子分光法
RT 電子密度
RT 電子ー正孔カップリング
RT 陽電子

電子エネルギースペクトル

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-01-26
BT1 スペクトル
RT x線光電子分光法

電子ガス

RT ガス
RT バイン・ボーム理論
RT フェルミ気体
RT 固体プラズマ

電子サイクロトロンメーザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE マイクロ波増幅器

電子サイクロトロン共鳴

UF e c r (電子サイクロトロン共鳴)
*BT1 サイクロトロン共鳴
RT e c r イオン源

RT e c r (電子サイクロトロン共鳴)
) 加熱

電子サイクロトロン共鳴イオン源

1995-07-03
USE e c r イオン源

電子サイクロトロン共鳴加熱

USE e c r (電子サイクロトロン共鳴)
) 加熱

電子サイクロトロン共鳴電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
USE e c r (電子サイクロトロン共鳴)
) 電流駆動

電子スピンエコー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE 音響 e s r (電子スピン共鳴)

電子スピン共鳴

UF 常磁性共鳴 (電子)
UF 電子常磁性共鳴
UF e p r (電子常磁性共鳴)
UF e s r (電子スピン共鳴)
*BT1 磁気共鳴
NT1 音響 e s r (電子スピン共鳴)
RT オーバーハウザー効果
RT 構造的化学分析
RT 二重共鳴分光法

電子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
RT 電子検出

電子チャネリング

BT1 チャンネリング
RT 結晶格子

電子データ処理

USE データ処理

電子ドリフト

UF ドリフト (電子)
RT 電子
RT 両極性拡散

電子ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
NT1 電子反ニュートリノ

電子ビーム

UF ベータビーム (電子)
*BT1 レプトンビーム
RT ピアス不安定性
RT 電子
RT 電子ビームイオン源
RT 電子冷却
RT l l n l 高度試験加速器

電子ビームイオン源

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-05-13
連続電子衝突イオン化により高い電荷状態を作り出すイオン源。
UF e b i s (電子ビームイオン源)
BT1 イオン源
RT 電子ビーム

電子ビームターゲット

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1978-09-11
SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF i c f ターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット

RT レーザーターゲット
RT 慣性閉込め
RT 熱核融合燃料

電子ビームポンピング

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-08-21
*BT1 電気ポンピング
RT レーザー
RT 誘導放出
RT 励起

電子ビーム加工

BT1 機械加工

電子ビーム核融合加速器

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24
慣性閉じ込め核融合実験に使用することができるサンディア国立研究所の電子ビーム加速器。
UF e b f a (電子ビーム核融合加速器)
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 粒子ビーム核融合加速器

電子ビーム核融合炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
UF 電子ビーム型炉
UF e ビーム型炉
BT1 熱核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器
RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

電子ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
USE 電子ビーム核融合炉

電子ビーム入射

BT1 ビーム入射

電子ビーム誘導電流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 走査電子顕微鏡

電子ビーム溶解

*BT1 融解

電子ビーム溶接

*BT1 溶接
RT 真空溶接

電子ビーム炉

BT1 炉
RT 真空炉

電子プラズマ波

UF 電子音波
BT1 プラズマ波

電子プローブ

BT1 プローブ
RT 電子マイクロプローブ分析
RT x線放射分析

電子マイクロプローブ分析

*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT セラミック組織学
RT 照射後試験
RT 電子プローブ

電子リング

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
RT 磁気閉込め
RT 電子リング加速器
RT 閉じ込め

電子リング加速器

UF イオン抗力加速器
UF *a d g e z a t o r*
UF *r i n g o t r o n*
UF *s m o k a t r o n*
*BT1 集団加速器
RT 電子リング

電子レンジ

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-06-21
*BT1 オープン
*BT1 電気器具
RT マイクロ波加熱
RT マイクロ波乾燥機
RT マイクロ波放射

電子・イオンカップリング

1984-04-04
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・イオン衝突

*BT1 イオン衝突
*BT1 電子衝突

電子・クォーク相互作用

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-08-09
*BT1 粒子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 中間ベクトルボゾン
RT 電磁相互作用

電子・フォノンカップリング

1983-03-15
BT1 カップリング
RT フォノン
RT 結晶格子
RT 超伝導
RT 電子

電子・ミュー中間子の普遍性

質量以外のすべての性質の同定。
BT1 電子・ミュー中間子 τ の普遍性
RT ミューオン
RT 電子

電子・ミュー中間子 T の普遍性

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
質量以外のすべての性質の同定。
NT1 電子・ミュー中間子の普遍性
RT タウ粒子
RT ミューオン
RT 電子

電子・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・ Π 中間子相互作用

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-04-11
*BT1 電子・中間子相互作用

電子・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 電子・中性子相互作用

NT1 電子・陽子相互作用

電子・原子衝突

*BT1 原子衝突
*BT1 電子衝突

電子・重陽子相互作用

1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 電子・中性子相互作用
USE 電子・陽子相互作用

電子・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用
NT1 電子・ π 中間子相互作用

電子・中性子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・電子カップリング

1998-10-23
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・電子衝突

*BT1 電子衝突

電子・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・電子二重共鳴法

1993-11-05
USE *e l d o r* (電子-電子二重共鳴法)

電子・分子衝突

*BT1 電子衝突
*BT1 分子衝突

電子・陽子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・陽電子衝突

*BT1 電子衝突
*BT1 陽電子衝突

電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング

1993-11-09
USE *p e p* (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング

電子・陽電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子移行

CHARGE EXCHANGE でカバーされる概念には使用しない。
UF 伝達 (電子)
NT1 電子交換
RT 担体移動度

電子移動度

*BT1 粒子移動度

RT 導電体
RT 半導体材料

電子陰性度

RT 親和性
RT 電離電圧

電子温度

UF プラズマ温度
UF 温度 (電子)
RT エネルギー
RT 電子

電子音波

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 電子プラズマ波

電子化合物

2003-05-30
USE 金属間化合物

電子回路

UF 回路 (電子)
NT1 カソードホロワ
NT1 キャンベリング回路
NT1 ゲート回路
NT1 コンパレータ回路
NT1 スイッチング回路
NT2 トランジスタスイッチング回路
NT1 タイミング回路
NT1 タンク回路
NT1 デジタル回路
NT1 パルス回路
NT2 トリガ回路
NT3 トランジスタトリガ回路
NT2 パルス弁別器
NT2 マルチバイブレーター
NT3 フリップ・フロップ回路
NT2 信号コンディショナー
NT3 デジタイザー
NT4 らせん型読み取り機デジタイザ
NT4 陰極線管デジタイザ
NT4 走査測定プロジェクター
NT4 飛点デジタイザ
NT3 パルス波形成
NT1 プリント回路
NT1 リミッター回路
NT1 計数回路
NT1 出力調整回路
NT1 順序回路
NT1 掃引回路
NT1 遅延回路
NT1 超小型電子回路
NT2 マイクロプロセッサ
NT2 集積回路
NT3 *c m o s* 回路
NT1 等価回路
NT1 同時回路
NT1 弁別器
NT2 パルス弁別器
NT1 論理回路
RT アナログシステム
RT デジタルシステム
RT トランジスター
RT ナノエレクトロニクス
RT レスポンス関数
RT ロックインアンプ
RT 音声合成
RT 回路遮断器
RT 回路理論
RT 計数技術

RT 振動子
RT 増幅器
RT 電気アース
RT 電気設備
RT 電子装置

電子核二重共鳴

USE *e n d o r* (電子核二重共鳴)

電子核分裂

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
MeV 電子による重い原子核の分裂。
*BT1 核分裂
*BT1 電子反応

電子学習

2016-06-24
USE *e* ラーニング

電子管

UF 蓄積管
NT1 ガス放電管
NT2 イグナイトロン
NT2 サイラトロン
NT2 フラッシュチューブ
NT1 ジャイロコン
NT1 ダイオードチューブ
NT2 熱電子二極管
NT1 ブラズマトロン
NT1 マイクロ波電子管
NT2 クライストロン
NT2 マグネトロン
NT2 レーザトロン
NT2 後進波管
NT2 進行波管
NT1 陰極線管
NT1 計数管
NT1 三極真空管
NT1 整流管
NT2 イグナイトロン
NT1 電子増倍管
NT2 マイクロチャネル電子乗数
NT1 熱電子管
NT2 熱電子二極管
NT1 冷陰極放電管
NT1 x線管
RT イメージ管
RT ゲッター
RT ゲッタリング
RT 陰極
RT 空間電荷
RT 光電管
RT 仕事関数
RT 電気設備
RT 電極
RT 電子銃
RT 電子装置
RT 熱電子放出

電子気象観測

USE 空電

電子供与体

USE 結合エネルギー
USE 原子価
USE 電子

電子検出

*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ検出
RT ベータ線スペクトロメータ
RT 電子スペクトロメータ
RT 電子放射量測定

RT 陽電子検出

電子顕微鏡

BT1 顕微鏡

電子顕微鏡法

BT1 顕微鏡法
NT1 走査電子顕微鏡
NT1 透過電子顕微鏡
RT レプリカ
RT 細胞学的技術
RT 試料調製
RT 超微細構造変化
RT 電子走査
RT 標識化合物
RT 分解能
RT 誘電体飛跡検出器

電子源

*BT1 粒子源
NT1 ピアス電子銃
RT 電子放出
RT 熱電子エミッタ

電子交換

UF 交換 (電子)
BT1 電子移行
RT 原子・原子衝突
RT 原子・分子衝突

電子構造

原子や分子における電子配置、固体中の電子帯構造。

UF 原子殻
UF 電子配置 (原子)
NT1 k殻
NT1 l殻
NT1 m殻
NT1 n殻
RT エネルギー準位
RT スレーター方法
RT ナノ構造
RT ハートリー・フォック法
RT ハイゼンベルグ模型
RT ハイブリッド形成法
RT ハバード模型
RT マフィン・ティンポテンシャル
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT リュードベリ状態
RT 極紫外線スペクトル
RT 結晶場
RT 原子半径
RT 原子模型
RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT 紫外スペクトル
RT 状態密度
RT 増成原理
RT 帯理論
RT 等電子数原子
RT 配座変化
RT 配置間相互作用
RT 分子軌道法
RT h s k手順

電子降下

BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ

RT 昼間側オーロラ
RT 捕足電子
RT 放射線帯

電子受容体

USE 結合エネルギー
USE 原子価
USE 電子

電子銃

1999-07-02
UF 銃 (電子)
NT1 ピアス電子銃
RT 電子管

電子昇位模型

UF ファノ・リヒテン模型
BT1 数理モデル
RT イオン・原子衝突
RT 透熱近似

電子衝突

BT1 衝突
NT1 光子・電子衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 電子・原子衝突
NT1 電子・電子衝突
NT1 電子・分子衝突
NT1 電子・陽電子衝突

電子衝突イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

電子常磁性共鳴

USE 電子スピン共鳴

電子親和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE 親和性

電子正孔

ETDE: 1975-09-11
USE 正孔

電子線回折

UF 回折 (電子線)
UF 低速電子線回折
UF *l e e d* (低エネルギー電子回折)
*BT1 回折
RT 菊池線
RT 結晶学
RT 散漫散乱

電子相關

原子模型。
UF 相關エネルギー
BT1 相關
RT 原子模型
RT 密度汎関数法

電子装置

BT1 装置 (equipment)
NT1 アナログ・デジタル変換器
NT1 オシログラフ
NT1 スケーラー
NT1 デジタル・アナログ変換器
NT1 パルスコンバータ
NT2 時間・デジタル変換器
NT2 時間・波高変換器
NT2 電流周波数変換器
NT1 パルス積分器

NT1 パルス分析器
NT2 マルチ・チャンネル分析器
NT1 マイクロ波装置
NT2 ヘテロダイン受信機
NT2 マイクロ波乾燥機
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 マイクロ波電子管
NT3 クライストロン
NT3 マグネトロン
NT3 レーザトロン
NT3 後進波管
NT3 進行波管
NT2 s q u i d 装置
NT1 音声合成
NT1 関数発生器
NT2 パルス発生器
NT3 高電圧パルスジェネレータ
NT4 マルクスジェネレータ
NT1 共振器
NT2 スプリットリング共振器
NT2 空洞共振器
NT3 超伝導空洞共鳴器
NT1 計数率計
NT2 線形率計
NT2 対数量率計
NT1 光電子素子
NT1 振動子
NT2 トランジスタ発信器
NT2 パラメトリック発振器
NT2 ブロッキング発振器
NT1 増幅器
NT2 トランジスタ増幅器
NT2 パラメトリック増幅
NT2 パルス増幅器
NT2 プリアンプ
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 ロックインアンプ
NT2 演算増幅器
NT2 交流増幅器
NT2 高周波アンプ
NT2 磁気増幅器
NT2 直流増幅器
NT2 電力増幅器
NT2 誘電体増幅器
NT1 伝送制御装置
NT1 電源
NT2 マルクスジェネレータ
NT2 宇宙船電源
NT2 光起電力供給
NT2 電波設備電源
NT2 無停電電源装置
NT1 無線装置
NT2 イオンゾンデ
NT2 ヘテロダイン受信機
NT2 電波望遠鏡
RT アナログシステム
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT スタンバイモード
RT センサー
RT ソナー
RT デジタイザー
RT デジタルシステム
RT データ収集システム
RT パルス技術
RT レーダー
RT 核計測モジュール

RT 記録システム
RT 計数技術
RT 原子時計
RT 原子炉構成要素
RT 小型化
RT 設備インタフェース
RT 操作卓
RT 耐放射性
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電気設備
RT 電気測定器
RT 電気電子機器廃棄物
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子誘導
RT 半導体素子
RT 表示装置
RT c a m a c システム
RT x 線装置

電子走査

UF 走査（電子）
RT 陰極線管
RT 電子顕微鏡法

電子増倍管

UF 増倍管
BT1 電子管
NT1 マイクロチャンネル電子乗数
RT ダイノード
RT 光電子増倍管
RT 電子増倍管検知器

電子増倍管検知器

***BT1** 放射線検出器
RT 電子増倍管

電子損失

RT ビームストリップパー
RT 荷電交換
RT 電荷状態
RT 電子脱離
RT 電離

電子対

RT 電子
RT 電子対生成
RT 陽電子

電子対スペクトロメータ

***BT1** ガンマ線スペクトロメータ

電子対生成

粒子対に限定。イオン対については、
IONIZATION と ION PAIRS を用いよ。
UF 生成（電子対）
BT1 相互作用
BT1 粒子生成
NT1 内部対生成
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT ミューオンペア
RT 電子対

電子脱離

$A\ (1-) \Rightarrow A\ (\text{ニュートラル}) + e.$
RT 電子損失
RT 電離

電子配置（原子）

USE 電子構造

電子反ニュートリノ

***BT1** 電子ニュートリノ
***BT1** 反ニュートリノ

電子反応

***BT1** レプトン反応
***BT1** 荷電粒子反応
NT1 電子核分裂

電子比熱

電子伝導体の比熱への伝導電子の寄与。
***BT1** 比熱
RT 核比熱
RT 磁気比熱

電子付着

$A + e- \Rightarrow A-$ 。電子親和力の大きい原子を含む分子は電子を捕獲して負イオンを生成する。
RT 電子捕獲
RT 電離

電子分光法

BT1 分光学
NT1 エネルギー損失スペクトル
NT1 オージェ電子分光法
NT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
NT2 x 線光電子分光法
RT 電子

電子捕獲

衝突時に電子が一方から他方へ移ること。
。ELECTRON CAPTURE DECAY でカバーされる概念を除く。
BT1 捕獲
RT 荷電交換
RT 再結合
RT 電荷状態
RT 電子付着

電子捕獲検出器

イオン化チャンバおよび内部にベータ線源を組み込んだガス分析用計器。
***BT1** 放射分析ゲージ
RT ガス分析
RT 電離箱

電子捕獲崩壊

***BT1** ベータ崩壊
NT1 k 電子捕獲
NT1 l 電子捕獲
NT1 m捕獲
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子
RT 電子捕獲放射性同位体
RT 捕獲

電子捕獲放射性同位体

1997-02-07
***BT1** ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250

NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 226
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アルゴン 37
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イットリウム 78

NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 231
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175

NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 185
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 97
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 カリウム 40
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 70
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カルシウム 41
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 241
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73

NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 51
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 145
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 100
NT1 スズ 102
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109

NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 99
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 75
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193

NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 204
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 181
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 チタン 39
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168

NT1 ツリウム 170
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 ドブニウム 258
NT1 トリウム 225
NT1 ナトリウム 20
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 59
NT1 ネオジウム 125
NT1 ネオジウム 126
NT1 ネオジウム 129
NT1 ネオジウム 130
NT1 ネオジウム 132

NT1 ネオジウム 133
NT1 ネオジウム 134
NT1 ネオジウム 135
NT1 ネオジウム 136
NT1 ネオジウム 137
NT1 ネオジウム 138
NT1 ネオジウム 139
NT1 ネオジウム 140
NT1 ネオジウム 141
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 259
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 50
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 175
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 パークリウム 235
NT1 パークリウム 236

NT1 パークリウム 237
NT1 パークリウム 238
NT1 パークリウム 239
NT1 パークリウム 240
NT1 パークリウム 242
NT1 パークリウム 243
NT1 パークリウム 244
NT1 パークリウム 245
NT1 パークリウム 246
NT1 パークリウム 248
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 208
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 253
NT1 ブラセオジウム 125
NT1 ブラセオジウム 127
NT1 ブラセオジウム 128
NT1 ブラセオジウム 129
NT1 ブラセオジウム 130
NT1 ブラセオジウム 132
NT1 ブラセオジウム 133
NT1 ブラセオジウム 134
NT1 ブラセオジウム 135
NT1 ブラセオジウム 136
NT1 ブラセオジウム 137
NT1 ブラセオジウム 138
NT1 ブラセオジウム 139
NT1 ブラセオジウム 140
NT1 ブラセオジウム 142
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227

NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146
NT1 ベリリウム 7
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252

NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 93
NT1 ユウロビウム 132
NT1 ユウロビウム 133
NT1 ユウロビウム 139
NT1 ユウロビウム 140
NT1 ユウロビウム 141
NT1 ユウロビウム 142
NT1 ユウロビウム 143
NT1 ユウロビウム 144
NT1 ユウロビウム 145
NT1 ユウロビウム 146
NT1 ユウロビウム 147
NT1 ユウロビウム 148
NT1 ユウロビウム 149
NT1 ユウロビウム 150
NT1 ユウロビウム 152
NT1 ユウロビウム 154
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 214
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124

NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 181

NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 205
NT1 塩素 36
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103

NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 110
NT1 銀 93
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 71
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 窒素 13
NT1 鉄 45
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 鉄 55
NT1 銅 55
NT1 銅 58
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 64
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 191

NT1 白金 193
RT 電子捕獲崩壊

電子放射量測定

BT1 線量測定
RT 電子検出

電子放出

UF 放出 (電子)
BT1 放出
NT1 光電子放出
RT オージェ効果
RT 仕事関数
RT 電界放出
RT 電子源
RT 内部電磁パルス
RT 熱電子放出

電子密度

UF 密度 (電子)
RT プラズマイーター
RT 電子
RT 電流密度

電子誘導

UF 誘導 (電子)
BT1 制御系
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 慣性誘導
RT 航法計器
RT 電子装置

電子冷却

1975-08-22

低エネルギーの電子ビームとの衝突による粒子ビーム振動の低減。

BT1 ビーム冷却
RT クーロン散乱
RT ビーム明度
RT 電子ビーム
RT 陽子ビーム

電子ー正孔カップリング

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1980-03-29

BT1 カップリング
RT 正孔
RT 超伝導
RT 電子

電子ー正孔プラズマ

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 固体プラズマ

電子ー正孔液滴

INIS: 1999-10-07; ETDE: 1979-02-23

*BT1 固体プラズマ
RT 正孔
RT 電荷キャリアー
RT 励起子

電磁パルス

UF $e m p$ (電磁パルス)
BT1 パルス
*BT1 電磁放射線
NT1 内部電磁パルス
RT 核爆発

電磁フィルタ

1980-05-14

BT1 フィルタ
RT ろ過

RT 一次冷却材回路
RT 水
RT 腐食生成物

電磁ポンプ

**BT1* ポンプ

電磁レンズ

UF プラズマレンズ
BT1 レンズ
RT 磁気的分析器
RT 磁石
RT 端効果

電磁気ひずみ

USE 磁気ひずみ

電磁気学

BT1 磁性
RT カルツァ・クライン理論
RT 電気力学
RT 連続方程式

電磁形状因子

**BT1* 形状因子
RT 四元運動量移行

電磁場

UF 場 (電磁)
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アハラノフ・ボーム効果
RT ポテンシャル
RT ボンデロモータィブ力
RT マクスウェルの方程式
RT ワイル統一理論
RT 磁場
RT 電気力学
RT 電場
RT 不均質場

電磁真空方程式

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE アインシュタイン・マクスウェル方程式

電磁石

**BT1* 磁石
**BT1* 電気設備
NT1 超伝導磁石
RT 磁気特性
RT 電気コイル

電磁相互作用

1995-08-10
**BT1* 基本相互作用
NT1 ウムクラップ過程
NT1 クーロン散乱
NT1 コンプトン効果
NT1 光子・ハドロン相互作用
NT2 光子・バリオン相互作用
NT3 光子・ハイペロン相互作用
NT3 光子・核子相互作用
NT4 光子・中性子相互作用
NT4 光子・陽子相互作用
NT2 光子・中間子相互作用
NT1 光子・光子相互作用
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 電気生成
RT クーロン補正
RT ハドロン・ハドロン相互作用

RT レプトン・ハドロン相互作用
RT レプトン・レプトン相互作用
RT 荷電カレント
RT 壊滅
RT 光子・レプトン相互作用
RT 大統一理論
RT 中性カレント
RT 電気力学
RT 電子・クォーク相互作用
RT 電磁粒子崩壊
RT 標準模型
RT 放射補正

電磁探索

1981-02-27
亜表層で人為的に発生させたまたは自然現象で発生した電磁波は誘導電流を発生させる。この交番磁界の測定に基づいた電気探査法のサブグループ。
**BT1* 電気探査
NT1 地磁気地電流調査
RT 地熱エネルギー探査

電磁同位元素分離

1975-09-25
電磁同位元素分離のプロセス。
**BT1* 同位体分離
RT 電磁同位元素分離符

電磁同位元素分離符

1993-11-05
UF カルトロン
NT1 トリスタンセパレータ
RT 電磁同位元素分離
RT 同位体分離

電磁波

USE 電磁放射線

電磁変遷

USE エネルギー準位遷移

電磁放射線

UF 電磁波
BT1 放射線
NT1 ガンマ線
NT2 即発ガンマ線
NT2 遅発ガンマ線
NT1 コヒーレント光
NT1 チェレンコフ線
NT1 ヘリコン波
NT1 マイクロ波放射
NT2 レリックス放射
NT1 レーザー光線
NT1 黄道光
NT1 可視光
NT1 極光ヒス
NT1 黒体放射
NT1 紫外線
NT2 遠紫外線
NT2 極紫外線
NT2 近紫外線
NT1 制動放射 (bremsstrahlung)
NT2 オンジュレーター放射
NT2 サイクロトロン放射
NT2 シンクロトロン放射
NT2 内部制動放射 (internal bremsstrahlung)
NT1 赤外線
NT2 遠赤外線
NT2 近赤外線
NT2 中間の赤外線

NT1 遷移放射
NT1 多重極放射
NT1 単色放射線
NT1 超低周波放射
NT1 電磁パルス
NT2 内部電磁パルス
NT1 電波放射
NT2 太陽電波バースト
NT2 太陽電波放射
NT2 短波放射
NT2 中波
NT2 長波放射
NT2 電波雑音
NT3 ホイッスラー電波
NT3 空電
NT2 放射線エコー
NT1 熱放射
NT1 x線
NT2 硬x線
NT2 軟x線放射
RT ひずみ信号
RT ファラデー効果
RT 光子
RT 周波数混合
RT 進行波
RT 調波発生
RT 定在波
RT 波形
RT 放射圧

電磁誘導センサ

**BT1* ビームモニター
RT ビームモニタリング

電磁流体コンプレッサー

BT1 圧縮機

電磁流体力学

**BT1* 水力学
RT ハルトマン番号
RT プラズマ
RT プラズマ流体方程式
RT メルシエ条件
RT 磁気レイノルズ数
RT 磁気気体力学
RT 直接エネルギー変換
RT 流体流動
RT m h d 発電所
RT m h d (電磁流体力学) 均衡
RT m h d (電磁流体) 発電機

電磁流体力学チャンネル

USE m h d (電磁流体力学) チャンネル

電磁粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
**BT1* 粒子崩壊
RT 電磁相互作用
RT 放射崩壊

電弱混入角度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-23
USE ワインバーグ角

電弱相互作用模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 2002-06-13
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電場

- UF 場（電気）
- NT1 クーロン場
- RT カシミール効果
- RT シュタルク効果
- RT パラメトリック不安定性
- RT 核四極子共鳴
- RT 交差場
- RT 電気双極子
- RT 電磁場
- RT 不均質場
- RT 励振系

電食

- USE 電気化学的腐食

電池（電気）

- USE 蓄電池

電池（同位体）

- USE 原子力電池

電着

- UF 電気鑄造
- *BT1 電解
- *BT1 表面被覆法
- NT1 電気メッキ
- RT 電気冶金

電着被覆

- BT1 被覆
- RT 電気メッキ

電動機

- SF ステッパ電動機
- *BT1 モーター
- *BT1 電気設備
- NT1 超伝導モーター
- RT 電機子

電波銀河

- BT1 宇宙電波源
- BT1 銀河
- RT クェーサー

電波雑音

- UF 宇宙雑音
- BT1 雑音
- *BT1 電波放射
- NT1 ホイッスラー電波
- NT1 空電
- RT バックグラウンドノイズ
- RT 干渉

電波設備電源

- 2000-04-12
- *BT1 電源
- RT 無線装置

電波天文学

- BT1 天文学
- RT メガヘルツ領域
- RT 宇宙電波源
- RT 太陽電波バースト
- RT g h z 領域

電波発信機

- INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29
- USE 無線装置

電波放射

- 1996-06-28
- UF デシメートル波放射（1－3 d m）
- UF デシメートル波放射（3－1 0 d m）
- UF メートル波
- UF 極超短波放射
- UF 極超短波放射（高周波）
- UF 極超短波放射（低周波）
- UF 極超短波放射（0 1－1 0 0 g h z）
- UF 極超短波放射（1 0 0－1 0 0 0 m h z）
- UF 超短波放射
- UF s h f 放射
- UF u h f 放射（高周波）
- UF u h f 放射（低周波）
- UF u h f 放射（0 1－1 0 0 g h z）
- UF u h f 放射（1 0 0－1 0 0 0 m h z）
- UF v h f 放射
- *BT1 電磁放射線
- NT1 太陽電波バースト
- NT1 太陽電波放射
- NT1 短波放射
- NT1 中波
- NT1 長波放射
- NT1 電波雑音
- NT2 ホイッスラー電波
- NT2 空電
- NT1 放射線エコー
- RT ひずみ信号
- RT レーダー
- RT 宇宙電波源
- RT 極冠吸収
- RT 高周波系
- RT 無線装置
- RT 臨界周波数

電波望遠鏡

- *BT1 アンテナ
- BT1 望遠鏡
- *BT1 無線装置
- RT 干渉計

電離

- UF 放出（イオン化）
- NT1 クーロン電離
- NT1 光電離
- NT1 自己イオン化
- NT1 内殻電離
- NT1 内部イオン化
- NT1 表面電離
- NT2 断熱の表面イオン化
- RT エネルギー吸収
- RT エネルギー損失
- RT カーマ
- RT ジェシー効果
- RT ビルドアップ
- RT ビーム中性化
- RT ファノ因子
- RT プラズマシーディング
- RT プラズマ生成
- RT ブラッグ曲線
- RT ペニング効果
- RT 荷電交換
- RT 解離
- RT 線エネルギー付与

- RT 電荷状態
- RT 電子損失
- RT 電子脱離
- RT 電子付着
- RT 電離電圧
- RT 電離放射線
- RT 壁面効果
- RT 放射線質

電離ゲージ

- *BT1 真空計
- NT1 フィリップス真空計
- NT1 ベアード・アルパート真空計
- NT1 放射線真空計

電離層

- UF 電離層効果
- BT1 地球大気
- NT1 c 領域
- NT1 d 領域
- NT1 e 領域
- NT2 スポラディック e 層
- NT1 f 領域
- NT2 スプレッド f
- NT2 f 1 層
- NT2 f 2 層
- RT イオン構成
- RT オーロラオーバル
- RT オーロラ帯
- RT スケールハイト
- RT ハラング不連続
- RT 極カスプ
- RT 極冠オーロラ
- RT 極光ヒス
- RT 見かけ高さ
- RT 昼間側オーロラ
- RT 伝播性電離圏擾乱
- RT 突発性電離層擾乱
- RT 臨界周波数

電離層効果

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
- 1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 攪乱
- USE 電離層

電離層嵐

- 1975-11-07
- BT1 攪乱
- NT1 伝播性電離圏擾乱
- NT1 突発性電離層擾乱
- RT 磁気あらし
- RT f 領域

電離損失

- USE エネルギー損失

電離電圧

- RT プラズマシーディング
- RT 結合エネルギー
- RT 電位
- RT 電子陰性度
- RT 電離

電離箱

- *BT1 放射線検出器
- NT1 コンデンサー電離箱
- NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
- NT1 ホウ素被覆電離箱
- NT1 マルチワイヤ電離箱
- NT1 液体電離箱

- NT1 核分裂電離箱
- NT1 補外電離箱
- RT アバランシェ・クエンチング
- RT イオン移動度スペクトル検出器
- RT キャンベリング回路
- RT マルチワイヤ比例電離箱
- RT 電子捕獲検出器
- RT 壁なし型カウンタ
- RT 壁面効果

電離箱煙探知器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線煙感知器

電離放射線

- BT1 放射線
- NT1 アルファ粒子
 - NT2 宇宙アルファ粒子
 - NT2 太陽アルファ粒子
 - NT2 遅発アルファ粒子
- NT1 ガンマ線
 - NT2 即発ガンマ線
 - NT2 遅発ガンマ線
- NT1 スカイシャイン
- NT1 ベータ粒子
- NT1 宇宙線
 - NT2 一次宇宙線
 - NT3 宇宙アルファ粒子
 - NT3 宇宙ガンマ線バースト
 - NT3 宇宙核
 - NT3 宇宙 x 線バースト
 - NT2 宇宙ニュートリノ
 - NT2 宇宙光子
 - NT2 宇宙陽子
 - NT2 硬成分
 - NT2 軟成分
 - NT2 二次宇宙線
 - NT3 宇宙 π 中間子
 - NT3 宇宙線シャワー
 - NT4 広域宇宙線空気シャワー
 - NT3 宇宙線ミュオン
 - NT3 宇宙中性子
 - NT3 宇宙電子
 - NT3 宇宙陽電子
 - NT3 宇宙 k 中間子
- NT1 x 線
 - NT2 硬 x 線
 - NT2 軟 x 線放射
- RT エネルギー損失
- RT デルタ線
- RT ビルドアップ
- RT 環境暴露
- RT 奇形発生因子
- RT 職業被爆
- RT 線量当量
- RT 電離
- RT 突然変異原

電流

- UF フーコー電流
- UF プラズマ電流
- UF 電流 (電気)
- BT1 流れ
- NT1 エレクトロジェット
- NT1 しきい電流
- NT1 ファラデー電流
- NT1 プートストラップ電流
- NT1 渦電流
- NT1 過電流
- NT1 環電流
- NT1 交流電流

- NT1 光電流
- NT1 直流
- NT1 電気アーク
- NT1 臨界電流
- NT1 漏れ電流
 - NT2 暗電流
- RT クルスカル限界
- RT サージ
- RT フラッシュオーバー
- RT 逆転磁場ピンチ装置
- RT 心電図
- RT 電気
- RT 電気炭化
- RT 電流リミッター
- RT 電流密度
- RT 非誘導電流駆動
- RT 表皮効果
- RT 励振系

電流リミッター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
印加電圧に関係なく、特定量まで電流の流れを制限する装置。
UF デマンドリミター
*BT1 電気設備
RT しきい電流
RT 回路遮断器
RT 送電線
RT 電流

電流駆動加熱

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
トカマクにおける定常電流誘導技術。それによってパルス運転に関連する問題を克服する。中性粒子ビーム、アルフベン波、イオンサイクロトロン波、低域混成波、および電子サイクロトロン波を含む連続電流発生が効率的にできる加熱メカニズム。
*BT1 ジュール加熱
RT 非誘導電流駆動

電流計

- *BT1 電気測定器

電流磁気効果

- RT 磁場

電流周波数変換器

2000-04-12
*BT1 パルスコンバータ

電流測定

- *BT1 滴定

電流密度

- UF 密度 (電流)
- RT ビーム電流
- RT 担体密度
- RT 電子密度
- RT 電流

電流 (ビーム)

2000-04-12
USE ビーム電流

電流 (交流)

- USE 交流電流

電流 (直流)

- USE 直流

電流 (電気)

2000-04-12
USE 電流

電流 (漏出)

- USE 漏れ電流

電力

1996-07-16
BT1 力
NT1 オフピーク電力
NT1 水力発電電力
NT1 余剰電力
NT1 流体動力電力
RT アラスカ州電力管理局
RT オンサイト発電
RT ピーク負荷料金制
RT ボンスヴィル電力管理局
RT マスター計量
RT 宇宙船電源
RT 原子力
RT 限界費用価格決定法
RT 公共事業
RT 需要率
RT 送電
RT 送電線
RT 電気
RT 電気事業
RT 電源
RT 電力ポテンシャル
RT 電力計
RT 電力事業
RT 電力需要
RT 電力損失
RT 南西地域電力管理事業団
RT 南東地域電力管理事業団
RT 発電
RT 発電所
RT 負荷管理
RT 複合サイクル
RT 分散貯蔵と発生
RT 米国西部地域電力事業団
RT 利用時間帯別価格決定法
RT e p r i (電力研究所)
RT v a r 制御システム

電力ポテンシャル

2000-04-12
RT 電力

電力供給会社炉

1993-11-05
USE e s c o m 炉

電力供給停止

INIS: 1995-03-27; ETDE: 1979-07-18
電力システムもしくは熱電力システムのすべてまたは一部の、偶発的または計画されたシャットダウン。
UF 停電
UF 電圧低減
RT シャットダウン
RT 可用性
RT 機能不全
RT 事故
RT 信頼性
RT 送電
RT 電源
RT 電力系統
RT 電力損失
RT 発電所
RT 保守管理

RT 容量

電力系システム

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-23

USE 電力系統

電力系統

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-19

発電と送電施設に関連した電力ネットワークを含む。

UF 電力系システム

BT1 エネルギーシステム

NT1 スマートグリッド

NT1 ブレイトンサイクル電力システム

NT1 ランキンサイクルパワーシステム

NT1 結合型電力系

NT1 交流方式

NT2 e h v (特別高圧) 交流系

NT2 h v a c (高電圧交流) 系

NT2 u h v (超高電圧) 交流システム

NT1 太陽熱利用発電システム

NT1 直流方式

NT2 e h v (特別高圧) 直流系

NT2 h v d c (高電圧直流) 系

NT2 u h v (超高電圧) 直流系

RT ガス絶縁式変圧器

RT マイクロ波送電

RT レーザー光送電

RT 出力分配システム

RT 送電

RT 送電線

RT 地中送電

RT 電気過渡現象

RT 電力供給停止

RT 電力事業

RT 発電

RT 発電所

RT 分散貯蔵と発生

RT 変電所

RT 力率

RT v a r 制御システム

電力継電衛星

2000-04-12

BT1 衛星

RT 送電

電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

UF 積算電力計

*BT1 メーター

*BT1 電気測定器

RT エネルギー消費

RT ピーク負荷料金制

RT マスター計量

RT 調量

RT 電力

電力研究所

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1977-01-10

USE e p r i (電力研究所)

電力事業

INIS: 1999-06-30; ETDE: 1978-02-14

ELECTRICPOWER やELECTRIC UTILITIES やPOWER SYSTEMS といったディスクリプタが十分でない場合の、一般的な論文に限定。

BT1 産業

RT 原子力

RT 電気事業

RT 電気信頼性評議会

RT 電力

RT 電力系統

RT e p r i (電力研究所)

電力需要

UF 負荷 (電力需要)

BT1 需要

RT エネルギー需要

RT オフピーク電力

RT ピーク負荷

RT 需要率

RT 充填率

RT 電力

電力生産

ETDE: 2002-04-26

USE 発電

電力増幅器

*BT1 増幅器

電力損失

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1979-01-30

UF 配電ロス

*BT1 エネルギー損失

RT 送電

RT 電力

RT 電力供給停止

電力入力

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19

機械、機器、または他の装置の動作に必要な電源。

UF フット数

RT 力

電力融通

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1982-02-23

発電・送電施設の計画や運用を共有するための正式な契約による電気事業者間の調整。

RT 結合型電力系

RT 送電

RT 電気事業

RT 発電

電力連携系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 結合型電力系

電話

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1976-08-24

NT1 携帯電話

RT データ伝送

RT 公共事業

RT 通信

吐き気

BT1 症状

RT 消化器系疾患

塗料

BT1 被覆

NT1 発光塗料

RT 色素

RT 防食処理

都市

USE 市街地

都市ガス

1992-07-21

一般的な使用のため公益事業によって生産されたガス。

*BT1 中熱量ガス

RT 石炭ガス

都市ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

都市汚泥

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28

USE 下水汚泥

都市人口

*BT1 人口

RT 市街地

RT 社会学

都市廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-11-11

家庭、商業施設、ビジネス施設、学校、病院などで発生した廃棄物。産業廃棄物および生物学的廃棄物、廃棄された自動車、灰、街頭のごみ、建設・解体残骸、および下水汚泥を除外する。INDUSTRIAL WASTES、BIOLOGICAL WASTES、ASHES、SEWAGE SLUDGE をも見よ。1985 年 8 月まで、DOMESTIC WASTES は有効なディスクリプタであった。

UF 家庭廃棄物

BT1 廃棄物

RT スクラップ

RT 汚染物質

RT 化学廃棄物

RT 固体廃棄物

RT 廃棄物固形燃料

都市廃棄物 (産業)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 産業廃棄物

都市廃棄物 (生物学的)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 生物学的廃棄物

都市法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-03-28

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 法律

度日

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1975-09-30

BT1 ユニット

RT 温度測定

RT 気候

RT 空調

RT 室内暖房

度量衡基準局 (米国)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE 米国 n b s (国立標準局)

土

UF ジョールン (土壌)

NT1 ローム層

NT1 塩類土壌

NT1 酸性土壌

RT フミン酸

RT フルボ酸

RT プロテウス属

RT 永久凍土層

RT 沖積鉱床
RT 灌漑
RT 環境物質
RT 好気菌
RT 根
RT 砂
RT 酸中和容量
RT 植物
RT 生態系
RT 石灰添加
RT 地下
RT 地下水
RT 築堤
RT 窒素固定
RT 泥炭
RT 土質力学
RT 土壤化学
RT 土壤保全
RT 粘土
RT 農業
RT 腐植土
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物堆積物
RT 陸上生態系

土工機械

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1977-03-04
UF 掘削機
*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 ドラグライン
NT1 バケットホイール掘削機
RT ボーリング孔
RT 掘削
RT 鉱山設備
RT 車両

土質力学

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-08-04
環境的影響力に対する土質の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。
BT1 力学
RT 海洋底
RT 岩盤力学
RT 地下水
RT 地殻
RT 土
RT 土壤保全
RT 被覆岩
RT 落盤

土壤汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
BT1 汚染
RT 環境効果
RT 環境暴露
RT 酸性鉱山排水
RT 土壤汚染制御
RT 土壤汚染防止
RT 土地利用

土壤汚染制御

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
*BT1 汚染制御
RT ブラウンフィールド
RT 開墾
RT 自然減衰
RT 土壤汚染

RT 土地利用

土壤汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
発生源での汚染物質の形成防止。
SF 重要な悪化防止
SF p s d (顕著な環境悪化防止)
BT1 汚染防止
RT 開墾
RT 土壤汚染

土壤化学

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
BT1 化学
RT 生化学
RT 石灰添加
RT 土
RT 土壤保全
RT 農業
RT 肥料

土壤施用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
USE 地層処分

土壤保全

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1978-04-05
土壤構造と安定性を向上させながら収穫量を最適化するための土壤の管理。
BT1 資源保護
RT 下水汚泥
RT 開墾
RT 灌漑
RT 再緑化
RT 作物
RT 侵食防止
RT 浸食
RT 土
RT 土質力学
RT 土壤化学
RT 農業
RT 肥料

土星

BT1 惑星

土地資源

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-07
BT1 資源
RT 開墾
RT 公共用地
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 土地要件
RT 土地利用
RT 陸上生態系

土地収用権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
管轄内のすべての土地に関する主権の上位支配権により、公共の用途のために私有財産を取得する政府の権利。
RT 通行権
RT 土地利用
RT 法的側面

土地所有

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-08-04
BT1 所有権
RT 鉱物権利
RT 土地資源
RT 土地利用

RT 法的側面

土地賃貸借契約

1992-03-10
BT1 リース契約
RT 規則
RT 賃貸借契約
RT 土地資源
RT 土地利用
RT 法的側面

土地要件

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1977-11-29
BT1 需要
RT 土地資源
RT 土地利用

土地利用

1976-07-16
1979 年 5 月から 1997 年 3 月まで、ZONING は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 地帯区分
RT ブラウンフィールド
RT レクリエーション地域
RT 開墾
RT 乾燥地
RT 環境
RT 景観
RT 鉱物権利
RT 自然保護区
RT 周辺地域
RT 水利用
RT 地域協力
RT 地域分析
RT 通行権
RT 土壤汚染
RT 土壤汚染制御
RT 土地資源
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 土地要件
RT 農場
RT 野生保護法
RT 立地選定
RT 流域

土木工学

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1982-08-11
BT1 工学

土地地質学

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-03-08
特に探鉱学と土木工学で、技術的手法に適用される地質学。
UF 地質工学
BT1 地質学
RT 工学
RT 地盤・構造物相互作用

凍結

BT1 相転移
RT 解凍
RT 固化
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結乾燥
RT 不凍液
RT 融解

凍結サイクルシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
コレクター極板が僅かに凍結より上の温度に達したときに循環ポンプが開始され、蓄熱タンクから水を再循環させるシステム。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 太陽熱温水器
SEE 太陽熱暖房システム
SEE 凍結防止

凍結乾燥

SF 冷凍乾燥
RT 乾燥
RT 凍結

凍結試験

*BT1 冷熱試験

凍結防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1978 年 3 月から 1996 年 3 月まで、DRAIN-DOWN SYSTEMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ドレインダウンシステム
SF 凍結サイクルシステム
RT 安全工学
RT 動作流体
RT 不凍液
RT 融点

唐辛子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
USE コショウ

塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
1981 年 8 月まで、MECHANICAL STRUCTURES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1981 年 8 月から 1992 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 機械的構造
SEE 送電塔
SEE 冷却塔

塔 (構造)

ETDE: 2002-06-13
USE 機械的構造

塔 (抽出)

USE 抽出塔

島

1995-11-22
NT1 アイスランド共和国
NT1 アゾレス諸島
NT1 アメリカ領サモア
NT1 アリューシャン列島
NT2 アムチトカ島域
NT1 インドネシア共和国
NT1 カーボベルデ諸島
NT1 カナリア諸島
NT1 キプロス共和国
NT1 グリーンランド
NT1 サモア
NT1 シンガポール共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 ソロモン諸島
NT1 タスマニア州
NT1 トンガ
NT1 ニューギニア島
NT2 パプアニューギニア独立国

NT1 ニュージーランド
NT1 ニューファンドランド・ラブラドル州
NT1 ニューヘブリディーズ諸島
NT1 ノバヤゼムリヤ島
NT1 パヌアツ
NT1 ハワイ州
NT1 パーミューダ諸島
NT1 バーレーン王国
NT1 フィジー諸国共和国
NT1 フィリピン共和国
NT1 フェロー諸島
NT1 プリンセスエドワードアイランド州
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マルタ共和国
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウェトク島
NT3 ビキニ環礁
NT1 モーリシャス共和国
NT1 モルジブ共和国
NT1 レユニオン諸島
NT1 沖縄
NT1 西インド諸島
NT2 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT2 セントルシア
NT2 バハマ諸島
NT2 小アンティル諸島
NT3 アメリカ領バージン諸島
NT3 アンティグア・バーブーダ
NT3 オランダ領アンティル
NT3 グレナダ
NT3 センキット・ネヴィス
NT3 トリニダード・トバゴ共和国
NT3 バルバドス
NT3 マルティニク島
NT2 大アンティル諸島
NT3 イスパニョーラ島
NT4 ドミニカ共和国
NT4 ハイチ共和国
NT3 キューバ共和国
NT3 ジャマイカ
NT3 プエルトリコ
NT1 千島列島
NT1 太平洋諸島信託統治領
NT2 マリアナ諸島
NT3 グアム
NT1 台湾
RT オセアニア
RT 海
RT 陸上生態系

島根原子力 1 号機

中国電力、鹿島、島根県、日本。2015 年 4 月に恒久的シャットダウン。
UF 中国電力炉
*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力 2 号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08
中国電力、鹿島、島根県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力 3 号機

2017-11-09
中国電力、鹿島、島根県、日本。原子炉は建設中。
*BT1 沸騰水型原子炉

投資

RT ユーロ市場
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資産価値
RT 資本
RT 多様化
RT 費用
RT 利率

搭乗者

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-05
UF 乗客
RT エレベーター
RT タクシー
RT トラック
RT バス
RT レクリエーション車両
RT 貨物車
RT 建物
RT 自動車
RT 自動車運転者
RT 車両
RT 人口
RT 列車

東シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

東ドイツの機関

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1977-04-13
1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドイツの機関

東パキスタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

東欧

INIS: 1997-11-11; ETDE: 1993-01-27
BT1 ヨーロッパ
NT1 アルバニア共和国
NT1 ウクライナ
NT2 クリミア半島
NT1 エストニア共和国
NT1 クロアチア共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スロベニア共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ベラルーシ共和国
NT1 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT1 モルドバ共和国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ラトビア共和国
NT1 リトアニア共和国
NT1 ルーマニア (romania)
NT1 ロシア連邦

NT2 カムチャッカ半島
NT2 シベリア
NT2 ドゥブナ
NT2 ノバヤゼムリヤ島
NT2 ロボゼロ
NT2 千島列島

東欧経済相互援助会議

1993-11-05

USE comecon（共産圏経済相互援助会議）

東海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 米国東海岸

東海再処理プラント

2006-04-19

*BT1 燃料再処理工場

東海第二 1 号機

日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
1998 年に恒久的シャットダウン。

UF 東海－1 号炉

UF j a p c o o r 1 号炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

東海第二 2 号機

日本原子力発電、東海、茨城県、日本。

UF j a p c o o r 3 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

東海－神岡間長基線ニュートリノ振動実験 (t2k 実験)

2016-12-12

SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

東海－1 号炉

ETDE: 2002-06-13

USE 東海第二 1 号機

東京シンクロトロン (KEK－ATF)

1. 3－GeV の電子シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

東京大学原子核研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン

東京大学原子核研究所 (I N S) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

セクター集束サイクロトロン、原子核研究所、東京大学、日本。

UF 東京大学原子核研究所サイクロトロン

UF i n s サイクロトロン (東京大学原子核研究所)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

東京大学原子炉 (弥生)

東京大学、東海、茨城県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。2012 年に廃炉の措置開始。

*BT1 研究試験炉

*BT1 高速炉

東京電力 k－1 号炉

INIS: 1987-01-28; ETDE: 2002-06-13

USE 柏崎刈羽原子力 1 号機

東京電力 k－2 号炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

USE 柏崎刈羽原子力 2 号機

東京非循環トカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09

USE t n t o a トカマク型装置

東京－1 号炉

USE 福島第一原子力 1 号機

東京－2 号炉

USE 福島第一原子力 2 号機

東京－3 号炉

USE 福島第一原子力 3 号機

東京－4 号炉

USE 福島第一原子力 4 号機

東施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

熱回収および変換装置の研究開発のための D O E の残留エネルギー応用計画 (R E A P) のためのサバンナ・リバー工場の主要なシステム試験および評価施設。

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE サバンナ・リバー工場

東芝教育訓練用原子炉 (t t r－1)

USE 東芝原子炉 (t t r－1)

東芝原子炉 (T T R－1)

東芝、川崎、神奈川県、日本。

UF 東芝教育訓練用原子炉 (t t r－1)

UF t t r－1 (東芝教育訓練用) 原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

東西非対称

地球規模の側面に限定。

BT1 非対称

RT 宇宙線

RT 地理的変異

東通－1 号炉

2008-07-24

東北電力、東通、青森県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

東北サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1995-02-13

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。

UF 仙台サイクロトロン

UF 東北大学サイクロトロン

UF 東北大学 a v f サイクロトロン

UF c y r i c (東北大学サイクロトロン r i センター) サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

東北大学サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20

USE 東北サイクロトロン

東北大学 a v f サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20

USE 東北サイクロトロン

東北－1 号炉

USE 女川原子力 1 号機

東洋系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

UF アメリカの東洋人

*BT1 少数派

RT 社会学

湯ならし

2000-04-12

主に砂からタールを分離するオイルタールサンドの処理で使用されるプロセス。

BT1 流体圧入プロセス

RT オイルサンド

RT オイルシェール

湯川ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

湯川非局所場理論

UF 非・局所場理論

UF 非局所場理論

*BT1 場の量子論

湯沸かし

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE 温水器

灯油

*BT1 液体燃料

*BT1 軽油

RT 自動車用燃料

等エントロピー過程

エントロピーの一定値に達成。

UF 過程 (等エントロピー)

RT エントロピー

RT 断熱過程

RT 等温過程

RT 熱力学

等圧線模型

USE 同重体模型

等温過程

UF 過程 (等温)

RT 断熱過程

RT 等エントロピー過程

RT 熱力学

等温式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 等温線

等温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

等しい温度の点を結ぶ線。

UF 等温式

UF 等地温線

NT1 吸着等温線

RT 温度測定

RT 温度分布

等価回路

BT1 電子回路

等価核分裂中性子照射量

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
**BT1* 中性子照射量損傷
RT 照射
RT 中性子による損傷関数
RT 物理的な放射効果

等価原理

RT 一般相対性理論
RT 質量
RT 重力場

等価線量範囲

2012-05-30
BT1 放射線量範囲
NT1 シーベルト範囲
NT1 マイクロシーベルト範囲
NT1 ミリシーベルト範囲
NT2 ミリシーベルト範囲 10－1 0 0
NT2 ミリシーベルト範囲 0 1－1 0 0
NT2 ミリシーベルト範囲 1 0 0－1 0 0 0
RT 等価放射線量
RT 放射線量率範囲

等価放射線量

2012-05-30
**BT1* 放射線量
RT 生物学的放射線効果
RT 等価線量範囲
RT 放射線治療

等角グループ

**BT1* リー群
RT 等角写像
RT 等角不変性

等角写像

**BT1* 位相写像
RT 滑らかな多様体
RT 数学
RT 等角グループ

等角不変性

BT1 不変性原理
RT スケール次元
RT スケール不変性
RT 等角グループ

等時性サイクロトロン

1996-07-18
APACHE、CHICAGO CYCLOTRON、CRACOW C-48 CYCLOTRON は、*E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF アパッシュ
UF クラコーc-48 サイクロトロン
UF シカゴサイクロトロン
UF セクターサイクロトロン
**BT1* サイクロトロン
NT1 アイントホーフェンサイクロトロン
NT1 アリスサイクロトロン
NT1 オスロサイクロトロン
NT1 オルセーサイクロトロン
NT1 カールスルーエサイクロトロン
NT1 カザフスタンサイクロトロン

NT1 キエフサイクロトロン
NT1 クラコーaic-144 サイクロトロン
NT1 グルノーブルサイクロトロン
NT1 サイクロンサイクロトロン
NT1 サラサイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 テキサス a &m大 サイクロトロン
NT1 デブレツェンサイクロトロン
NT1 ハジサイクロトロン (haizy cyclotron)
NT1 プリンストンサイクロトロン
NT1 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT1 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 ワルシャワサイクロトロン
NT1 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン
NT1 東北サイクロトロン
NT1 a a b o サイクロトロン
NT1 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT1 g a n i l サイクロトロン
NT1 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
NT1 i n r サイクロトロン
NT1 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT1 i u (インディアナ大学) サイクロトロン
NT1 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
NT2 j i n r (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT2 j i n r d c－110 サイクロトロン
NT2 j i n r u－400m サイクロトロン
NT1 j u l i c サイクロトロン
NT1 k v i サイクロトロン
NT1 m s u サイクロトロン
NT1 n a c サイクロトロン
NT1 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
NT1 n r l サイクロトロン
NT1 o r n l イソクロナスサイクロトロン
NT1 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT1 s i n サイクロトロン
NT1 t r i u m f サイクロトロン
NT1 u c l r l サイクロトロン
NT2 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 8 8 インチサイクロトロン
RT v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

等線量曲線

RT ファントム
RT 空間的線量分布
RT 深部線量分布
RT 非一様照射
RT 放射線治療
RT 放射線量分布

等速回転電気泳動

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1983-04-07
電界の影響下で、すべて共通の対イオンと一緒に、同じ符号のイオン種マイグレーション。
BT1 電気泳動

等地温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1976-08-25
USE 等温線

等張液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
同じ浸透圧を有する溶液。
**BT1* 溶液
RT 高張液
RT 浸透

等張核

同じ数の中性を有する核。
UF 同中性子体
BT1 原子核

等電子数原子

BT1 原子
RT 電子構造

等方性

RT 異方性
RT 配置
RT 分布
RT 方位

糖タンパク質

1975-11-27
**BT1* タンパク質
**BT1* 糖類 (saccharides)
NT1 アビジン
NT1 黄体形成ホルモン
NT1 糖蛋白質
NT2 ラクトフェリン
NT2 卵白アルブミン
RT ムコ多糖
RT ムコ蛋白
RT 翻訳後修飾

糖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
単純な可溶性の発酵性糖への加水分解。
1980 年 6 月まで、HYDROLYSIS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
**BT1* 加水分解
RT 発酵

糖脂質

**BT1* 脂質
**BT1* 糖類 (saccharides)
NT1 ガングリオシド
NT1 セレブロシド
RT ゴルジ複合体

糖蛋白質

1975-08-20
**BT1* 糖タンパク質
NT1 ラクトフェリン
NT1 卵白アルブミン
RT ゴルジ複合体
RT 翻訳後修飾

糖尿

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 代謝病
USE 泌尿生殖器系疾患

糖尿病

*BT1 代謝病
*BT1 内分泌腺疾患
RT インスリン
RT 新陳代謝

糖蜜

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-04-12
UF シロップ
BT1 食品
RT サトウキビ
RT 家畜飼養
RT 糖類 (saccharides)

糖類 (SACCHARIDES)

1996-06-28
UF アミノグリシド
UF アミノ糖
UF グリシド
UF 糖類 (sugars)
*BT1 炭水化物
NT1 オリゴ糖
NT2 ラフィノース
NT2 二糖類
NT3 サッカロース
NT3 セロビオース
NT3 乳糖 (lactose)
NT3 麦芽糖
NT1 多糖類
NT2 アルギン酸
NT2 イヌリン
NT2 キサンタンガム
NT2 グリコーゲン
NT2 ゴムアカシア
NT2 セルロース
NT2 セロファン
NT2 デキストラン
NT2 デキストリン
NT2 でんぷん
NT2 ニトロセルロース
NT2 ビスコース
NT2 ペクチン
NT2 ヘミセルロース
NT3 キシラン
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リグニン
NT2 リポ多糖類
NT2 レーヨン
NT2 寒天
NT1 単糖
NT2 イノシトール類
NT3 イノシトール
NT2 エリスリトール
NT2 ソルビトール
NT2 ペントース
NT3 アラビノース

NT3 キシロース
NT3 デオキシリボース
NT3 リブロース
NT3 リボース
NT2 六炭糖
NT3 ガラクトース
NT3 グルコース
NT3 ソルボース
NT3 フルクトース
NT3 ヘキソサミン
NT4 グルコサミン
NT3 マンノース
NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT 解糖
RT 高血糖症
RT 製糖工業
RT 糖蜜

糖類 (sugars)

USE 糖類 (saccharides)

統一ゲージ模型

1995-08-10
*BT1 場の量子論
*BT1 粒子模型
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 大統一理論
NT2 標準模型
RT インフレーション宇宙
RT カルーツァ・クライン理論
RT ゲージ不変性
RT 統一場理論

統一場理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1983-03-24
重力を他の相互作用力と統一する理論に用いる。電磁、弱い及び強い相互作用のみを含む量子場理論については GRAND UNIFIED THEORY を見よ。1983 年 4 月まで、EINSTEIN-SCHROEDINGER THEORY がこの概念を表現するために使用された。
BT1 場の理論
NT1 アインシュタイン・シュレジンガー理論
NT1 カルーツァ・クライン理論
NT1 ワイル統一理論
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 超重力
RT ツイスター理論
RT 基本相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 重力
RT 大統一理論
RT 超対称性
RT 低エネルギー限界
RT 統一ゲージ模型
RT 量子重力

統一模型

*BT1 原子核模型

統計データ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-07-09
データフラッキング時のリテラリーインジケータの N と組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ

統計学

1996-03-04
統計などの数学の分野に関するあるいはそれらの原子力科学への応用に関する文献に限定。統計学本来の数値については、STATISTICAL DATA を使用する。
UF 尖度
UF 歪度
BT1 数学
NT1 ゲーム理論
NT1 回帰分析
NT1 空間予測法
NT1 時系列解析
NT1 多変量解析
RT ガウス関数
RT カオス理論
RT システム分析
RT データ共分散
RT ビリアル定理
RT 確率
RT 確率過程
RT 確率密度関数
RT 確率論的評価
RT 期待値
RT 故障樹解析
RT 最尤法フィット
RT 自由度
RT 重み関数
RT 乱雑位相近似

統計模型

UF 模型 (統計)
BT1 数理モデル
NT1 ファインマンガス模型
NT1 熱力学的模型
NT2 流体力学的模型
RT システム分析
RT 空間予測法
RT 粒子模型

統計力学

BT1 力学
RT エニオン
RT エルゴード仮説
RT パラ統計
RT フェルミ統計
RT ボルツマン統計
RT ボルツマン方程式
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT リウビルの定理
RT 運動論的方程式
RT 久保公式
RT 状態密度
RT 動態
RT 分配関数
RT 平均場理論
RT 粒子数
RT b b g k y 方程式

統合エネルギーユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、IEUS がこの概念を表現するために使用された。

UF *i e u s* (統合エネルギーユーティリティシステム)

BT1 エネルギーシステム

NT1 モジュラー統合ユーティリティシステム

RT トータルエネルギーシステム

RT 公共事業

RT *i c e s* プログラム

統合ユーティリティシステム
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19
USE トータルエネルギーシステム

統合型原位置処理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
シェールオイル、生ナーク石、ソーダ灰、およびアルミナを生産する、マルテ・ミネラル社プロセス。

BT1 改良型原位置処理

RT オイルシェール

RT ナホコライト

RT 酸化アルミニウム

統制用語
USE 標準用語

豆
*BT1 野菜

NT1 ヤエナリ

RT インゲンマメ属

RT 種子

豆の木
USE インゲンマメ属

逃がし弁
1986-04-04
UF 安全弁

UF 破裂板

*BT1 弁

逃走電子
*BT1 電子

RT テール電子

透過
物質を通した粒子と放射線の透過については、DATA TRANSMISSION、MECHANICAL TRANSMISSIONS、POWER TRANSMISSION をも見よ。

NT1 光透過

RT 吸収

RT 減弱

RT 不透明度

透過係数 (流体力学)
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-07-20
USE 透水係数

透過性
UF 緊密砂

UF 捕収剤特性

UF 捕収剤特性 (岩石)

BT1 物理的性質

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT 施栓

RT 浸透

RT 透析

RT 膜

透過電子顕微鏡
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30
UF *t e m* (顕微鏡法)

*BT1 電子顕微鏡法

透過率減少
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

透過率損害
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

透輝石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
単斜輝石群の鉱物。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

透磁率
USE 磁化率

透磁率 (磁気)
USE 磁化率

透水係数
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-03-10
多孔質岩石、土壤等を通る水流の速度。

UF マインツ単位

UF 透過係数 (流体力学)

RT 液体の流れ

RT 水文学

RT 地下水

RT 地中処分

RT 流体力学 (fluid mechanics)

透析
BT1 分離工程

NT1 電気透析

RT コロイド

RT タンパク質

RT 拡散

RT 透過性

RT 物質移動

RT 膜

透熱近似
*BT1 近似

RT 散乱

RT 断熱近似

RT 電子昇位模型

RT 量子力学

透明度
USE 不透明度

陶土
USE カオリン

頭
1999-04-06
BT1 体

NT1 顔

NT2 眼

NT3 角膜

NT3 結膜

NT3 水晶体

NT3 葡萄膜

NT3 網膜

NT3 涙管

NT2 鼻

RT 感覚器官

RT 頸動脈

RT 口腔

RT 頭蓋骨

RT 脳

頭蓋骨
*BT1 骨格

NT1 顎

RT 頭

RT 洞

RT 脳

頭出しマシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 カッターダ

RT 探鉱

RT 炭鉱

動き検出システム
INIS: 1999-01-25; ETDE: 1979-07-24
BT1 警報システム

RT セキュリティ

RT 核物質転換

RT 検出

RT 侵入発見システム

RT 物理的防護装置

RT 保障措置

動荷重
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
UF 荷重 (動的)

UF 負荷 (動的)

NT1 風力荷重

RT パイプホイップ

RT ラチェッティング

RT 応力

RT 機械試験

RT 機械振動

RT 静荷重

RT 地盤・構造物相互作用

RT 変形

動径分布
INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26
USE 空間分布

動原体
1995-01-27
細胞分裂の際に染色体を保護するために定着点として使用される染色体の特別な部分。

RT クロマチン

RT 染色体

RT 有糸分裂

動作係数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT エアコン

RT ヒートポンプ

RT 効率

RT 性能

RT 熱力学

RT 冷蔵機械

RT 冷蔵庫

動作流体
1982-06-09
BT1 流体

NT1 油圧油

NT1 冷媒

RT エネルギー変換

RT タービン

RT ヒートポンプ

RT 水力学

RT 伝熱
RT 伝熱流体
RT 凍結防止
RT 熱交換器
RT 不凍液

動磁界

2018-03-01
UF 磁気力学
BT1 磁場

動態

NT1 原子炉動特性
NT1 反応速度論
NT2 化学反応速度論
NT3 燃焼速度論
NT2 核反応速度論
NT2 生化学反応速度論
NT3 c p b（競合タンパク結合）
NT1 放射性核種動態
RT ガス
RT デック効果
RT 運動
RT 衝突
RT 転座
RT 統計力学
RT 動力学
RT 力学

動態機能検査

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
UF 動態検査（生物学的）
RT トレーサ技術
RT 構造活性相関
RT 順次走査
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 平衡
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種動態
RT 流量

動態検査（生物学的）

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
USE 動態機能検査

動態（有機体内）

2000-04-12
USE 放射性核種動態

動的インデューサ使用回転翼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE チップベーン付ローター

動的計画法

BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 非線形計画法

動的材料計量システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
USE プルトニウム
USE 核物質管理

動的質量分析計

UF r - f 質量分析計
*BT1 質量分析計
NT1 エネルギー収支質量分析計
NT1 飛行時間型質量分析計

動的集中中性子ジェネレータ

USE k i n g 炉

動電学

USE 電気力学

動特性方程式（原子炉）

USE 原子炉動特性方程式

動物

NT1 遺伝子導入動物
NT2 遺伝子導入マウス
NT1 飼育動物

NT2 ヒツジ
NT2 ブタ
NT3 ミニブタ
NT2 ヤギ
NT2 牛
NT3 子牛
NT3 牝牛

NT1 実験動物

NT1 新生児

NT1 脊椎動物

NT2 は虫類
NT3 カメ
NT3 トカゲ
NT3 ヘビ
NT3 ワニ

NT2 ほ乳動物（哺乳動物）

NT3 ウサギ
NT3 オオカミ
NT3 カワウソ
NT3 キツネ
NT3 クジラ目
NT3 クマ
NT3 げっ歯動物（齧歯動物）
NT4 アレチネズミ
NT4 ハタネズミ
NT4 ハムスター
NT4 ブレーリードッグ
NT4 マウス

NT5 遺伝子導入マウス
NT4 モルモット
NT4 ラット
NT4 リス

NT3 コウモリ
NT3 コヨーテ
NT3 トガリネズミ
NT3 ブタ

NT4 ミニブタ
NT3 ロバ
NT3 犬
NT4 ビーグル

NT3 猫
NT3 馬
NT3 反芻動物

NT4 シカ
NT4 スイギュウ
NT4 ヒツジ
NT4 ヤギ
NT4 ラクダ
NT4 ラマ
NT4 牛

NT5 子牛
NT5 牝牛

NT3 鰭脚類

NT3 有袋類

NT3 霊長類

NT4 サル
NT5 アカゲザル
NT5 ヒヒ

NT4 ヒト
NT5 高齢者
NT5 子供
NT6 乳幼児
NT5 女性
NT5 男性
NT4 類人猿

NT2 魚類

NT3 ウナギ

NT3 そ河魚

NT4 サケ
NT4 シマスズキ

NT3 タラ

NT3 ツノガレイ

NT3 ファットヘッドミノー

NT3 マグロ

NT3 マス

NT3 金魚

NT2 鳥

NT3 ハト

NT3 家禽

NT4 ガチョウ

NT4 ニワトリ

NT4 家鴨

NT2 両生類

NT3 カエル

NT3 サンショウウオ（salamanders）

NT4 ヨーロッパイモリ（triturus）

NT3 ヒキガエル

NT1 無菌動物

NT1 無脊椎動物

NT2 キョク皮動物門（棘皮動物門）

NT3 ウニ

NT2 コケムシ動物門

NT2 へん形動物門（へん形動物門）

NT3 渦虫類

NT4 プラナリア

NT3 吸虫綱

NT4 肝蛭属

NT4 住血吸虫属

NT3 条虫綱

NT2 環形動物門

NT2 原生動物門

NT3 纖毛虫類

NT4 ゾウリムシ属

NT4 テトラヒメナ属

NT3 肉質虫亜門

NT4 アメーバ属

NT4 有孔虫類

NT3 鞭毛虫類

NT4 トリパノソーマ属

NT4 ミドリムシ属

NT4 渦鞭毛虫類

NT3 孢子虫類

NT4 パベシア属

NT4 プラスモジウム属

NT2 腔腸動物門

NT3 刺胞動物門

NT4 サンゴ虫

NT4 ヒドラ

NT2 節足動物門

NT3 クモ綱

NT4 クモ

NT4 サソリ

NT4 ダニ

NT4 ダニ類

NT3 甲殻類

NT4 カイアシ目

NT4 さいきやく綱（鰓脚綱）

NT5 アルテミア属
NT5 ミジンコ属
NT4 十脚目
NT5 カニ
NT5 クルマエビ
NT5 ロブスター
NT5 小エビ
NT3 昆虫
NT4 カゲロウ目
NT4 鞘翅目
NT5 カブトムシ
NT6 コクヌストモドキ
NT6 ワタミハナゾウムシ
NT4 双翅目
NT5 ハエ
NT6 グロシナ属
NT6 タマネギバエ
NT6 ミバエ
NT7 ウリミバエ
NT8 オリーブミバエ
NT7 カリブミバエ
NT7 ショウジョウバエ
NT7 ミバエ科セラティティ
ス属チチュウカイミバ
エ
NT6 ラセンウジバエ
NT5 蚊
NT4 直翅目
NT5 バッタ
NT6 トノサマバッタ
NT4 半翅目
NT5 アブラムシ
NT4 防翅目
NT5 ゴキブリ
NT4 膜翅目
NT5 アリ
NT5 スズメバチ
NT5 ミツバチ
NT4 鱗翅目
NT5 ガ
NT6 カイコ
NT6 ニカメイチュウ
NT6 ヒメハマキ
NT6 マイマイガ属マイマイガ
NT6 ワタノミムシ
NT2 線形動物門
NT3 こう虫 (鉤虫)
NT3 回虫目
NT4 回虫属
NT3 旋毛虫
NT3 肺虫
NT2 軟体動物門
NT3 カキ
NT3 カタツムリ
NT3 ムラサキイガイ
NT3 二枚貝
NT2 輪虫綱
NT1 野生動物
RT オス
RT メス
RT 化石
RT 共生
RT 種多様性
RT 獣医学
RT 水生生物
RT 生態学
RT 生物学
RT 生物学的物質
RT 生物絶滅
RT 絶滅危惧種 (endangered species)

RT 動物の成長
動物の成長
BT1 成長
RT 育成
RT 個体発生
RT 脱皮
RT 動物
RT 変態

動物プランクトン

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1977-01-10
1993 年7月まで、PLANKTON がこの概念
を表現するために使用された。
*BT1 プランクトン
RT カイアシ目
RT ミジンコ属
RT 原生動物門
RT 甲殻類

動物育種

NT1 大量飼育
RT 遺伝学
RT 栄養
RT 子孫
RT 飼育動物
RT 巢
RT 農業
RT 複製
RT 放射線誘発変異体

動物学

BT1 生物学

動物細胞

人間の細胞を含む。
UF ヒト細胞
UFメラニン形成細胞
UF細胞成長 (動物)
UF細胞 (動物)
UF色素細胞
NT1 はい性細胞 (胚性細胞)
NT1 体細胞
NT2 ひ臓細胞 (脾臓細胞)
NT2 幹細胞
NT2 肝臓細胞
NT2 気道セル
NT2 胸腺セル
NT2 胸腺細胞
NT2 結合組織細胞
NT3 マクロファージ
NT3 マスト細胞
NT3 リンパ球
NT3 形質細胞
NT3 骨細胞
NT3 骨髄細胞
NT3 脂肪細胞
NT3 線維芽細胞
NT2 甲状腺細胞
NT2 小囊腺細胞
NT2 食細胞
NT3 マクロファージ
NT2 神経細胞
NT2 c h o細胞 (チャイニーズハム
スター卵巣細胞)
NT1 発がん細胞
NT2 ヒーラ細胞
NT2 腹水腫瘍細胞
NT1 髪囊
NT1 融合細胞
NT1 x pセル

RT クローン細胞
RT コロニー形成
RT ホモジネート
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞内消化
RT 細胞培養
RT 細胞流システム

動物実験

USE 生物検定

動物組織

INIS: 1996-03-14; ETDE: 1980-11-24
1996 年3月まで、TISSUES がこの概念を
表現するために使用された。
UF 筋組織
UF 人体組織
SF 組織
BT1 体
NT1 滯流組織
NT1 結合組織
NT2 けん (腱)
NT2 じん帯
NT2 筋膜
NT2 骨組織
NT3 枝角
NT3 柱骨
NT2 脂肪組織
NT2 軟骨
NT1 骨髄
NT1 細網内皮系
NT1 神経組織
NT1 内皮
NT1 皮膚組織
NT2 表皮
RT ホモジネート
RT 器官
RT 形態学的変化
RT 植物組織
RT 生体検査
RT 生体内
RT 生物学
RT 生物学的再生
RT 生物学的物質
RT 組織学
RT 組織学的技術
RT 組織抽出物
RT 組織等価物質
RT 組織内分布
RT 組織培養
RT 皮膚
RT 保持
RT 毛細血管

動物保護施設

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-06-21
BT1 シェルター
BT1 建物

動脈

*BT1 血管
NT1 冠動脈
NT1 頸動脈
NT1 大動脈
NT1 脳動脈
RT 血圧
RT 動脈硬化症

動脈硬化症

UF アテローム性動脈硬化症

*BT1 血管疾患

RT 動脈

動力学

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-02-27

物体間に働く力とそれによって生ずる運動の研究。

BT1 力学

NT1 ビーム力学

NT2 シンクロトロン振動

NT2 ビームバンチング

NT2 ペータトロン振動

NT2 位相振動

RT リミットサイクル

RT 衝突

RT 動態

RT 分岐

動力計

BT1 測定器

動力試験炉 (*j p d r*)

USE *j p d r* (動力試験) 炉

動力試験炉 (*j p d r - 2*)

1993-11-08

USE *j p d r* (動力試験炉) 改造炉

動力天盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

*BT1 支持具

NT1 地盤支保

動力炉

1996-02-09

BT1 原子炉

NT1 アオバイ-1 号炉

NT1 イグナリナー 1 号炉

NT1 イグナリナー 2 号炉

NT1 ヴィダルー 1 号炉

NT1 ヴィダルー 2 号炉

NT1 ウィンズケール *w a g r* 炉

NT1 エンリコ・フェルミー 1 号炉

NT1 オールドベリヤー b 炉

NT1 オゲスタ炉

NT1 カイガー 3 号炉

NT1 カイガー 4 号炉

NT1 クリンチリバー高速増殖炉

NT1 クルスクー 1 号炉

NT1 クルスクー 2 号炉

NT1 クルスクー 3 号炉

NT1 クルスクー 4 号炉

NT1 コノーズ・キヤー b 炉

NT1 サミット-1 号炉

NT1 サミット-2 号炉

NT1 サン・ローラン- a 1 号炉

NT1 サン・ローラン- a 2 号炉

NT1 シニア-2 号炉

NT1 シノン-a1 号炉

NT1 シノン-a2 号炉

NT1 シノン-a3 号炉

NT1 ジャービスベイ炉

NT1 シュメハウゼン-2 号炉

NT1 ジーナー 2 号炉

NT1 スモレンスクー 1 号炉

NT1 スモレンスクー 2 号炉

NT1 スモレンスクー 3 号炉

NT1 セフォー炉

NT1 タラプルー 3 号炉

NT1 タラプルー 4 号炉

NT1 ダンジネス-b 炉

NT1 チェルノブイリー 1 号炉

NT1 チェルノブイリー 2 号炉

NT1 チェルノブイリー 3 号炉

NT1 チェルノブイリー 4 号炉

NT1 トーネス炉

NT1 トパーズ炉

NT1 ドラゴン炉

NT1 ナローラー 1 号炉

NT1 ナローラー 2 号炉

NT1 ハートルプール炉

NT1 パッケージ炉

NT1 ハンターストン-b 炉

NT1 バンデロソー 1 号炉

NT1 ビュージェイ 1 号炉

NT1 ビリーピン炉

NT1 ヒンクリー・ポイント-b 炉

NT1 ピーチ・ボトム-1 号炉

NT1 フェニックス炉

NT1 フルトン-1 号炉

NT1 フルトン-2 号炉

NT1 ブレイン炉

NT1 ヘイシャム-a 炉

NT1 ヘイシャム-b 炉

NT1 ペリーマン-1 号炉

NT1 ペリーマン-2 号炉

NT1 ベロヤルスクー 1 号炉

NT1 ベロヤルスクー 2 号炉

NT1 ベロヤルスクー 3 号炉

NT1 ベロヤルスクー 4 号炉

NT1 ボフニチェ a-1 号炉

NT1 ボフニチェ a-2 号炉

NT1 ボーラックス-3 号炉

NT1 ボーラックス-4 号炉

NT1 ボーラックス-5 号炉

NT1 マグノックス型炉

NT2 ウィルファ炉

NT2 オールドベリヤー a 炉

NT2 コールダホール a-1 号炉

NT2 コールダホール a-2 号炉

NT2 コールダホール b-3 号炉

NT2 コールダホール b-4 号炉

NT2 サイズウェル a 炉

NT2 ダンジネス a 炉

NT2 チェペルクロー 1 号炉

NT2 チェペルクロー 2 号炉

NT2 チェペルクロー 3 号炉

NT2 チェペルクロー 4 号炉

NT2 トロースフィンド 1 号炉

NT2 ハンターストン a 炉

NT2 バークレー 1 号炉

NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉

NT2 ブラッドウェル 1 号炉

NT2 ラティーナ炉

NT2 東海第二 1 号機

NT1 マルビッケン炉

NT1 もんじゅ

NT1 ラジャスタン-5 号炉

NT1 ラジャスタン-6 号炉

NT1 ランチェ・セコ 2 号炉

NT1 ランプレー 1 号炉

NT1 レニングラード-1 号炉

NT1 レニングラード-2 号炉

NT1 レニングラード-3 号炉

NT1 レニングラード-4 号炉

NT1 圧力管型原子炉

NT2 アトーチャー 1 号炉

NT2 アトーチャー 2 号炉

NT2 カルパッカム-1 号炉

NT2 カルパッカム-2 号炉

NT2 シレーネ炉

NT2 ニーダアイヒバッハ *k k n* 炉

NT2 モンダレー e l-4 号炉

NT2 ルーセンス炉

NT2 蒸気発生重水炉

NT2 *c a n d u* 型炉

NT3 エンバルセ炉

NT3 カイガー 1 号炉

NT3 カイガー 2 号炉

NT3 カクラパー 1 号炉

NT3 カクラパー 2 号炉

NT3 コルドバ炉

NT3 ジェンティリー 1 号炉

NT3 ジェンティリー 2 号炉

NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

NT3 ダーリントン-1 号炉

NT3 ダーリントン-2 号炉

NT3 ダーリントン-3 号炉

NT3 ダーリントン-4 号炉

NT3 チェルナボーダー 1 号炉

NT3 チェルナボーダー 2 号炉

NT3 ピッカリング-1 号炉

NT3 ピッカリング-2 号炉

NT3 ピッカリング-3 号炉

NT3 ピッカリング-4 号炉

NT3 ピッカリング-5 号炉

NT3 ピッカリング-6 号炉

NT3 ピッカリング-7 号炉

NT3 ピッカリング-8 号炉

NT3 ブルース-1 号炉

NT3 ブルース-2 号炉

NT3 ブルース-3 号炉

NT3 ブルース-4 号炉

NT3 ブルース-5 号炉

NT3 ブルース-6 号炉

NT3 ブルース-7 号炉

NT3 ブルース-8 号炉

NT3 ポイント・ルブロー 1 号炉

NT3 ポイント・ルブロー 2 号炉

NT3 ラジャスタン-1 号炉

NT3 ラジャスタン-2 号炉

NT3 ラジャスタン-3 号炉

NT3 ラジャスタン-4 号炉

NT3 月城 (*wolsung*) -1 号炉

NT3 月城 (*wolsung*) -2 号炉

NT3 月城 (*wolsung*) -3 号炉

NT3 月城 (*wolsung*) -4 号炉

NT3 泰山-3-1 号炉

NT3 泰山-3-2 号炉

NT3 *k a n u p p* (カラチ原子力発電所) 炉

NT3 *n p d* 炉

NT2 *c v t r* (カロライナス) 炉

NT2 *j a t r* (ふげん) 炉

NT2 *p r t r* 炉

NT1 宇宙用電力源原子炉

NT2 宇宙船推進用原子炉

NT3 キウイ号炉

NT4 キウイ-*t n t* 炉

NT3 パイボス-1 a 炉

NT3 パイボス-1 b 炉

NT3 パイボス-2 a 炉

NT3 ピーウィー-1 号炉

NT3 ピーウィー-2 号炉

NT3 ピーウィー-3 号炉

NT3 ピーウィー-4 号炉

NT3 ローバー炉

NT3 *n e r v a* (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

NT3 *n r x - a 1* 炉

NT3 *n r x - a 2* 炉

NT3 n r x - a 3 炉
 NT3 n r x - a 4 - e s t 炉
 NT3 n r x - a 5 炉
 NT3 n r x - a 6 炉
 NT3 n r x - a 7 炉
 NT3 t w m r 炉
 NT3 x e - 2 号炉
 NT2 s n a p 炉
 NT3 s n a p 1 0 号炉
 NT4 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT4 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT4 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT3 s n a p 2 号炉
 NT4 s 2 d s 炉
 NT3 s n a p 5 0 号炉
 NT3 s n a p 8 号炉
 NT4 s 8 d r 炉
 NT4 s 8 e r 炉
 NT1 常陽炉
 NT1 推進用原子炉
 NT2 トリー 2 a 炉
 NT2 トリー 2 c 炉
 NT2 宇宙船推進用原子炉
 NT3 キウイ号炉
 NT4 キウイ - t n t 炉
 NT3 パイボス - 1 a 炉
 NT3 パイボス - 1 b 炉
 NT3 パイボス - 2 a 炉
 NT3 ビーウィー - 1 号炉
 NT3 ビーウィー - 2 号炉
 NT3 ビーウィー - 3 号炉
 NT3 ビーウィー - 4 号炉
 NT3 ローバー炉
 NT3 n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
 NT3 n r x - a 1 炉
 NT3 n r x - a 2 炉
 NT3 n r x - a 3 炉
 NT3 n r x - a 4 - e s t 炉
 NT3 n r x - a 5 炉
 NT3 n r x - a 6 炉
 NT3 n r x - a 7 炉
 NT3 t w m r 炉
 NT3 x e - 2 号炉
 NT2 航空機推進用原子炉
 NT3 x m a - 1 号炉
 NT2 船舶推進用原子炉
 NT3 オットー・ハーン炉
 NT3 サバンナ炉
 NT3 シビーリ炉
 NT3 むつ炉
 NT3 レーニン炉
 NT3 レオニード・ブレジネフ炉
 NT3 e f d r - 5 0 炉
 NT2 x e プライム炉
 NT1 超高温ガス冷却炉
 NT1 熱電気炉
 NT1 熱電子炉
 NT1 沸騰水型原子炉
 NT2 アレンクリーク - 1 号炉
 NT2 アレンクリーク - 2 号炉
 NT2 イザール - 1 号炉
 NT2 ヴァーブランクー - 1 号炉
 NT2 ヴァーブランクー - 2 号炉
 NT2 ヴィルガッセン炉
 NT2 エンリコ・フェルミ - 2 号炉
 NT2 オイスター・クリーク - 1 号炉
 NT2 オルキルト - 1 号炉
 NT2 オルキルト - 2 号炉
 NT2 カール vak 炉

NT2 カイザーアウグスト炉
 NT2 ガガリアーノ炉
 NT2 ガローニャ炉
 NT2 クーパー炉
 NT2 グラーベン - 1 号炉
 NT2 グラーベン - 2 号炉
 NT2 グラント・ガルファー 1 号炉
 NT2 グラント・ガルファー 2 号炉
 NT2 クリュンメル炉
 NT2 クリントン - 1 号炉
 NT2 クリントン - 2 号炉
 NT2 クワッド・シティーズ - 1 号炉
 NT2 クワッド・シティーズ - 2 号炉
 NT2 グンドレミング - 2 号炉
 NT2 グンドレミング - 3 号炉
 NT2 コフレンテス炉
 NT2 サスケハナ - 1 号炉
 NT2 サスケハナ - 2 号炉
 NT2 ショーハム炉
 NT2 ジンマー - 1 号炉
 NT2 ジンマー - 2 号炉
 NT2 スカジット - 1 号炉
 NT2 スカジット - 2 号炉
 NT2 ダグラスポイント - 1 号炉
 NT2 ダグラスポイント - 2 号炉
 NT2 タラプルー - 1 号炉
 NT2 タラプルー - 2 号炉
 NT2 ツルナーフェルト炉
 NT2 デュアン・アーノルド - 1 号炉
 NT2 ドレスデン - 1 号炉
 NT2 ドレスデン - 2 号炉
 NT2 ドレスデン - 3 号炉
 NT2 ドーデバルト炉
 NT2 ナインマイルポイント - 1 号炉
 NT2 ナインマイルポイント - 2 号炉
 NT2 ハーツビル - 1 号炉
 NT2 ハーツビル - 2 号炉
 NT2 ハーツビル - 3 号炉
 NT2 ハーツビル - 4 号炉
 NT2 パスファインダー炉
 NT2 ハッチ - 1 号炉
 NT2 ハッチ - 2 号炉
 NT2 バーセバック - 1 号炉
 NT2 バーセバック - 2 号炉
 NT2 パートン - 1 号炉
 NT2 パートン - 2 号炉
 NT2 パートン - 3 号炉
 NT2 パートン - 4 号炉
 NT2 バーモント・ヤンキー炉
 NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT2 ビルグリム - 1 号炉
 NT2 ピーチ・ボトム - 2 号炉
 NT2 ピーチ・ボトム - 3 号炉
 NT2 フィッツパトリック炉
 NT2 フィップスベント - 1 号炉
 NT2 フィップスベント - 2 号炉
 NT2 フィリップスブルグ - 1 号炉
 NT2 フォルスマルク - 1 号炉
 NT2 フォルスマルク - 2 号炉
 NT2 フォルスマルク - 3 号炉
 NT2 ブラウンフェリー - 1 号炉
 NT2 ブラウンフェリー - 2 号炉
 NT2 ブラウンフェリー - 3 号炉
 NT2 ブラックフォックス - 1 号炉
 NT2 ブラックフォックス - 2 号炉
 NT2 ブランズウィック - 1 号炉
 NT2 ブランズウィック - 2 号炉
 NT2 ブルンスビュッテル炉
 NT2 フンボルト湾炉
 NT2 ペイリー - 1 号炉

NT2 ペリー - 1 号炉
 NT2 ペリー - 2 号炉
 NT2 ベル炉
 NT2 ホープクリーク - 1 号炉
 NT2 ホープクリーク - 2 号炉
 NT2 ボルサ・チカー 1 号炉
 NT2 ボルサ・チカー 2 号炉
 NT2 ボーナス炉
 NT2 ミューレベルグ炉
 NT2 ミルストン - 1 号炉
 NT2 メンドシノ - 1 号炉
 NT2 メンドシノ - 2 号炉
 NT2 モンタギュー - 1 号炉
 NT2 モンタギュー - 2 号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー
 1 号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー
 2 号炉
 NT2 モンティセロ炉
 NT2 ライプシュタット炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
 NT2 ラサール - 1 号炉
 NT2 ラサール - 2 号炉
 NT2 リバーベンド - 1 号炉
 NT2 リバーベンド - 2 号炉
 NT2 リメリック - 1 号炉
 NT2 リメリック - 2 号炉
 NT2 リングハルス - 1 号炉
 NT2 リンゲン kwl 炉
 NT2 金山 - 1 号炉
 NT2 金山 - 2 号炉
 NT2 国聖 - 1 号炉
 NT2 国聖 - 2 号炉
 NT2 志賀原子力 1 号機
 NT2 志賀原子力 2 号機
 NT2 女川原子力 1 号機
 NT2 女川原子力 2 号機
 NT2 女川原子力 3 号機
 NT2 島根原子力 1 号機
 NT2 島根原子力 2 号機
 NT2 島根原子力 3 号機
 NT2 東海第二 2 号機
 NT2 東通 - 1 号炉
 NT2 敦賀 1 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 1 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 2 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 3 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 4 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 5 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 6 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 7 号機
 NT2 浜岡原子力 1 号機
 NT2 浜岡原子力 2 号機
 NT2 浜岡原子力 3 号機
 NT2 浜岡原子力 4 号機
 NT2 浜岡原子力 5 号機
 NT2 福島第一原子力 1 号機
 NT2 福島第一原子力 2 号機
 NT2 福島第一原子力 3 号機
 NT2 福島第一原子力 4 号機
 NT2 福島第一原子力 5 号機
 NT2 福島第一原子力 6 号機
 NT2 福島第二原子力 1 号機
 NT2 福島第二原子力 2 号機
 NT2 福島第二原子力 3 号機
 NT2 福島第二原子力 4 号機
 NT2 龍門 - 1 号炉
 NT2 龍門 - 2 号炉
 NT2 e b w r 炉

NT2	e n e l - 4号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 2号炉	NT2	クリュアスー 3号炉
NT2	e r r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 3号炉	NT2	クリュアスー 4号炉
NT2	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 4号炉	NT2	クルスコ炉
NT2	h d r 炉	NT2	アルマラスー 1号炉	NT2	グローンデ炉
NT2	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT2	アルマラスー 2号炉	NT2	ゲスゲン炉
NT2	j p d r (動力試験) 炉	NT2	アングラー 1号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	l a c b w r 炉	NT2	アングラー 2号炉	NT2	コマンチェ・ピーク 1号炉
NT2	o k g - 1号炉	NT2	アングラー 3号炉	NT2	コマンチェ・ピーク 2号炉
NT2	o k g - 2号炉	NT2	イエロークリーク 1号炉	NT2	ゴルフエッシュー 1号炉
NT2	o k g - 3号炉	NT2	イエロークリーク 2号炉	NT2	ゴルフエッシュー 2号炉
NT2	r w e - パイエルンヴェルク炉	NT2	イザール 2号炉	NT2	ザイオン 1号炉
NT2	s l - 1号炉	NT2	イラン 1号炉	NT2	ザイオン 2号炉
NT2	v b w r 炉	NT2	イラン 2号炉	NT2	サイズウェル b 炉
NT2	v k - 50 (ウリャノフスク) 炉	NT2	インディアン・ポイント 1号炉	NT2	サウス・テキサス 1号炉
NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT2	インディアン・ポイント 2号炉	NT2	サウス・テキサス 2号炉
NT1	北陸 1号炉	NT2	インディアン・ポイント 3号炉	NT2	サックストン炉
NT1	a i p f r 炉	NT2	ウェスティンハウス社標準炉	NT2	サバンナ炉
NT1	a p s 炉	NT2	ウォーターフォード 3号炉	NT2	サマー 1号炉
NT1	a r b u s 炉	NT2	ウォーターフォード 4号炉	NT2	サリー 1号炉
NT1	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	ウルフ・クリーク 1号炉	NT2	サリー 2号炉
NT1	b n - 1600 炉	NT2	ウンターベアザー炉	NT2	サリー 3号炉
NT1	b n - 350 炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サリー 4号炉
NT1	b n - 1200 炉	NT2	エリー湖 1号炉	NT2	サンタルバン 1号炉
NT1	b o r - 60 (ウリャノフスク) 炉	NT2	エリー湖 2号炉	NT2	サンタルバン 2号炉
NT1	b r e s t - o d - 300 炉	NT2	オクテムベリヤン 2号炉	NT2	サン・オノフレ 1号炉
NT1	c d f r (商用実証高速) 炉	NT2	オコニー 1号炉	NT2	サン・オノフレ 2号炉
NT1	d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT2	オコニー 2号炉	NT2	サン・オノフレ 3号炉
NT1	e b o r 炉	NT2	オコニー 3号炉	NT2	サン・デザート 1号炉
NT1	e b r - 1号炉	NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・デザート 2号炉
NT1	e b r - 2号炉	NT2	オブリッヒハイム炉	NT2	サン・ローラン b 1号炉
NT1	e g c r 炉	NT2	オルキルト 3号炉	NT2	サン・ローラン b 2号炉
NT1	e p e c 炉	NT2	カットノン 1号炉	NT2	シーブルック 1号炉
NT1	e s c o m 炉	NT2	カットノン 2号炉	NT2	シーブルック 2号炉
NT1	e v s r 炉	NT2	カットノン 3号炉	NT2	ジェームス・ポート 1号炉
NT1	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉	NT2	カットノン 4号炉	NT2	ジェームス・ポート 2号炉
NT1	g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT2	カトパー 1号炉	NT2	シッピングポート炉
NT1	h b w r 炉	NT2	カトパー 2号炉	NT2	シノン b 2号炉
NT1	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉	NT2	カルバートクリフス 1号炉	NT2	シノン b 3号炉
NT1	h r e - 2号	NT2	カルバートクリフス 2号炉	NT2	シノン b 4号炉
NT1	k n k (カールスルーエ) 炉	NT2	カルフーシー 1号炉	NT2	シノン b 1号炉
NT1	k n k (カールスルーエ) - 2号炉	NT2	カルフーシー 2号炉	NT2	シボー 1号炉
NT1	m l - 1号炉	NT2	キウオーニ炉	NT2	シボー 2号炉
NT1	m s r e 炉	NT2	キャラウェイ 1号炉	NT2	シュターデ炉
NT1	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT2	キャラウェイ 2号炉	NT2	ショア a 号炉
NT1	n 炉	NT2	クアニカシー 1号炉	NT2	ショア b - 1号炉
NT1	o k g - 4号炉	NT2	クアニカシー 2号炉	NT2	ショア b - 2号炉
NT1	p e c ブラシモン炉	NT2	クック 1号炉	NT2	ジーナ 1号炉
NT1	p f r (高速増殖原型) 炉	NT2	クック 2号炉	NT2	スターリング 1号炉
NT1	p l b r 炉	NT2	クバーグ 1号炉	NT2	スターリング 2号炉
NT1	p n p f 炉	NT2	クバーグ 2号炉	NT2	スリーマイル・アイランド 1号炉
NT1	p w r (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブフェンラインフェルト炉	NT2	スリーマイル・アイランド 2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン 1号炉	NT2	グラブリース 1号炉	NT2	セーレム 1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン 2号炉	NT2	グラブリース 2号炉	NT2	セーレム 2号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリース 3号炉	NT2	セコイヤ 1号炉
NT2	アスコ 1号炉	NT2	グラブリース 4号炉	NT2	セコイヤ 2号炉
NT2	アスコ 2号炉	NT2	グラブリース 5号炉	NT2	ソリター 1号炉
NT2	アトランティック 1号炉	NT2	グラブリース 6号炉	NT2	ターキー・ポイント 3号炉
NT2	アトランティック 2号炉	NT2	グリーンウッド 2号炉	NT2	ターキー・ポイント 4号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 1号炉	NT2	グリーンウッド 3号炉	NT2	タイロン 1号炉
		NT2	グリーンカウティ 炉	NT2	タイロン 2号炉
		NT2	クリスタルリバー 3号炉	NT2	ダンピエール 1号炉
		NT2	クリスタルリバー 4号炉	NT2	ダンピエール 2号炉
		NT2	クリュアス 1号炉	NT2	ダンピエール 3号炉
		NT2	クリュアス 2号炉	NT2	ダンピエール 4号炉
				NT2	チアンジュ 炉
				NT2	チアンジュ 2号炉
				NT2	チアンジュ 3号炉
				NT2	チェロキー 1号炉

NT2 チェロキー 2号炉
 NT2 チェロキー 3号炉
 NT2 チャシュマー 1号炉
 NT2 チャシュマー 2号炉
 NT2 チャシュマー 3号炉
 NT2 ディアブロ・キャニオン 1号炉
 NT2 ディアブロ・キャニオン 2号炉
 NT2 デービス・ベッセー 1号炉
 NT2 デービス・ベッセー 2号炉
 NT2 デービス・ベッセー 3号炉
 NT2 トリカスタン 1号炉
 NT2 トリカスタン 2号炉
 NT2 トリカスタン 3号炉
 NT2 トリカスタン 4号炉
 NT2 トリリョー 1号炉
 NT2 トロージャン炉
 NT2 ドールー 1号炉
 NT2 ドールー 2号炉
 NT2 ドールー 3号炉
 NT2 ドールー 4号炉
 NT2 ネッカー 1号炉
 NT2 ネッカー 2号炉
 NT2 ノイボッツ 1号炉
 NT2 ノイボッツ 2号炉
 NT2 ノージャン 1号炉
 NT2 ノージャン 2号炉
 NT2 ノースアンナ 1号炉
 NT2 ノースアンナ 2号炉
 NT2 ノースアンナ 3号炉
 NT2 ノースアンナ 4号炉
 NT2 ノースコースト 1号炉
 NT2 バイロン 1号炉
 NT2 バイロン 2号炉
 NT2 バット炉
 NT2 ハムウェントロップ炉
 NT2 ハリス 1号炉
 NT2 ハリス 2号炉
 NT2 ハリス 3号炉
 NT2 ハリス 4号炉
 NT2 バリセード 1号炉
 NT2 バリュエール 1号炉
 NT2 バリュエール 2号炉
 NT2 バリュエール 3号炉
 NT2 バリュエール 4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 1号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 2号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 3号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー 5号炉
 NT2 バンデロス 2号炉
 NT2 ハンビッ 1号炉
 NT2 ハンビッ 2号炉
 NT2 ハンビッ 3号炉
 NT2 ハンビッ 4号炉
 NT2 ハンビッ 5号炉
 NT2 ハンビッ 6号炉
 NT2 パンリー 1号炉
 NT2 パンリー 2号炉
 NT2 パンリー 3号炉
 NT2 パーキンス 1号炉
 NT2 パーキンス 2号炉
 NT2 パーキンス 3号炉
 NT2 ビブリス 1号炉
 NT2 ビブリス 2号炉
 NT2 ビブリス 3号炉
 NT2 ビブリス 4号炉
 NT2 ビュージェイ 2号炉
 NT2 ビュージェイ 3号炉

NT2 ビュージェイ 4号炉
 NT2 ビュージェイ 5号炉
 NT2 ビルグリム 2号炉
 NT2 ビルグリム 3号炉
 NT2 ビーバーバレー 1号炉
 NT2 ビーバーバレー 2号炉
 NT2 ファーリー 1号炉
 NT2 ファーリー 2号炉
 NT2 ファーンウム 1号炉
 NT2 ファーンウム 2号炉
 NT2 フィリップスブルグ 2号炉
 NT2 フェッセンハイム 1号炉
 NT2 フェッセンハイム 2号炉
 NT2 フォークドリバー 1号炉
 NT2 フラマンビル 1号炉
 NT2 フラマンビル 2号炉
 NT2 フラマンビル 3号炉
 NT2 ブルー・ヒルズ 1号炉
 NT2 ブルー・ヒルズ 2号炉
 NT2 ブレードウッド 1号炉
 NT2 ブレードウッド 2号炉
 NT2 プレリー・アイランド 1号炉
 NT2 プレリー・アイランド 2号炉
 NT2 ブロックドルフ炉
 NT2 ヘイブーン 1号炉
 NT3 コシュコノング 1号炉
 NT2 ヘイブーン 2号炉
 NT3 コシュコノング 2号炉
 NT2 ベツナウ 1号炉
 NT2 ベツナウ 2号炉
 NT2 ペブルスプリングス 1号炉
 NT2 ペブルスプリングス 2号炉
 NT2 ベルビル 1号炉
 NT2 ベルビル 2号炉
 NT2 ベルフォンター 1号炉
 NT2 ベルフォンター 2号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 1号炉
 NT2 ポイント・ビーチ 2号炉
 NT2 ボルセラ炉
 NT2 マーブル・ヒル 1号炉
 NT2 マーブル・ヒル 2号炉
 NT2 マクガイヤー 1号炉
 NT2 マクガイヤー 2号炉
 NT2 マリブ 1号炉
 NT2 ミッドランド 1号炉
 NT2 ミッドランド 2号炉
 NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT2 ミルストン 2号炉
 NT2 ミルストン 3号炉
 NT2 むつ炉
 NT2 メイン・ヤンキー炉
 NT2 ヤンキーロー号炉
 NT2 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT2 ランチェ・セコ 1号炉
 NT2 リングハルス 2号炉
 NT2 リングハルス 3号炉
 NT2 リングハルス 4号炉
 NT2 ルーシー 1号炉
 NT2 ルーシー 2号炉
 NT2 ルブレイエ 1号炉
 NT2 ルブレイエ 2号炉
 NT2 ルブレイエ 3号炉
 NT2 ルブレイエ 4号炉
 NT2 ルブール炉
 NT2 レニン炉
 NT2 レオニード・ブレジネフ炉
 NT2 レメルシェン炉
 NT2 レモニス 1号炉
 NT2 レモニス 2号炉
 NT2 ロシア型加圧水型炉

NT3 アルメニア 1号炉
 NT3 アルメニア 2号炉
 NT3 カリーニン 1号炉
 NT3 カリーニン 2号炉
 NT3 カリーニン 3号炉
 NT3 カリーニン 4号炉
 NT3 クダシラム 1号炉
 NT3 クダシラム 2号炉
 NT3 グライフスバルト 1号炉
 NT3 グライフスバルト 2号炉
 NT3 グライフスバルト 3号炉
 NT3 グライフスバルト 4号炉
 NT3 グライフスバルト 5号炉
 NT3 グライフスバルト 6号炉
 NT3 ケセロフチェ 1号炉
 NT3 コズロドイ 1号炉
 NT3 コズロドイ 2号炉
 NT3 コズロドイ 3号炉
 NT3 コズロドイ 4号炉
 NT3 コズロドイ 5号炉
 NT3 コズロドイ 6号炉
 NT3 コラー 1号炉
 NT3 コラー 2号炉
 NT3 コラー 3号炉
 NT3 コラー 4号炉
 NT3 ザポロジェ 1号炉
 NT3 ザポロジェ 2号炉
 NT3 ザポロジェ 3号炉
 NT3 ザポロジェ 4号炉
 NT3 ザポロジェ 5号炉
 NT3 ザポロジェ 6号炉
 NT3 シュテンダール 1号炉
 NT3 タータリアン炉
 NT3 テメリン 1号炉
 NT3 テメリン 2号炉
 NT3 ドコバニ 1号炉
 NT3 ドコバニ 2号炉
 NT3 ドコバニ 3号炉
 NT3 ドコバニ 4号炉
 NT3 ノボボロネジ 1号炉
 NT3 ノボボロネジ 2号炉
 NT3 ノボボロネジ 3号炉
 NT3 ノボボロネジ 4号炉
 NT3 ノボボロネジ 5号炉
 NT3 パクシュ 1号炉
 NT3 パクシュ 2号炉
 NT3 パクシュ 3号炉
 NT3 パクシュ 4号炉
 NT3 バラコボ 1号炉
 NT3 バラコボ 2号炉
 NT3 バラコボ 3号炉
 NT3 バラコボ 4号炉
 NT3 フメリヌイツィクイイ (khemnitskij) 1号炉
 NT3 フメリヌイツィクイイ (khemnitskij) 2号炉
 NT3 フラグアー 1号炉
 NT3 ブラフトヴィツェ 1号炉
 NT3 ボフニチェフ 1号炉
 NT3 ボフニチェフ 2号炉
 NT3 モホフチェ 1号炉
 NT3 モホフチェ 2号炉
 NT3 ロストフ 1号炉
 NT3 ロストフ 2号炉
 NT3 ロストフ 3号炉
 NT3 ロビーサー 1号炉
 NT3 ロビーサー 2号炉
 NT3 ロブノ 1号炉
 NT3 ロブノ 2号炉
 NT3 ロブノ 3号炉

NT3 ロブノー4号炉
NT3 ロブノー5号炉
NT3 田湾－1号炉
NT3 田湾－2号炉
NT3 南ウクライナー1号炉
NT3 南ウクライナー2号炉
NT3 南ウクライナー3号炉
NT2 ロビンソン－2号炉
NT2 ワッツバー－1号炉
NT2 ワッツバー－2号炉
NT2 伊方1号機
NT2 伊方2号機
NT2 伊方3号機
NT2 蔚珍 (ulchin)－1号炉
NT2 蔚珍 (ulchin)－2号炉
NT2 蔚珍 (ulchin)－3号炉
NT2 蔚珍 (ulchin)－4号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－6号炉
NT2 玄海原子力1号炉
NT2 玄海原子力2号炉
NT2 玄海原子力3号炉
NT2 玄海原子力4号炉
NT2 古里－1号炉
NT2 古里－2号炉
NT2 古里－3号炉
NT2 古里－4号炉
NT2 紅沿河－1号炉
NT2 紅沿河－2号炉
NT2 紅沿河－3号炉
NT2 紅沿河－4号炉
NT2 高浜1号機
NT2 高浜2号機
NT2 高浜3号機
NT2 高浜4号機
NT2 新月城－1号炉
NT2 新古里－1号炉
NT2 新古里－2号炉
NT2 新古里－3号炉
NT2 秦山－1号炉
NT2 秦山－2－1号炉
NT2 秦山－2－2号炉
NT2 秦山－2－3号炉
NT2 秦山－2－4号炉
NT2 川内原子力1号機
NT2 川内原子力2号機
NT2 大亜湾－1号炉
NT2 大亜湾－2号炉
NT2 大飯1号機
NT2 大飯2号機
NT2 大飯3号機
NT2 大飯4号機
NT2 長江－1号炉
NT2 長江－2号炉
NT2 敦賀2号機
NT2 寧徳－1号炉
NT2 寧徳－2号炉
NT2 寧徳－3号炉
NT2 寧徳－4号炉
NT2 馬鞍山－1号炉
NT2 馬鞍山－2号炉
NT2 泊1号機
NT2 泊2号機
NT2 泊3号機
NT2 美浜1号機
NT2 美浜2号機
NT2 美浜3号機
NT2 福清－1号炉
NT2 福清－2号炉
NT2 福清－3号炉

NT2 福清－4号炉
NT2 福清－5号炉
NT2 福清－6号炉
NT2 方家山－1号炉
NT2 方家山－2号炉
NT2 防城港－1号炉
NT2 防城港－2号炉
NT2 陽江－1号炉
NT2 陽江－2号炉
NT2 陽江－3号炉
NT2 陽江－4号炉
NT2 嶺澳－1号炉
NT2 嶺澳－2号炉
NT2 嶺澳－3号炉
NT2 嶺澳－4号炉
NT2 b a s f－1号炉
NT2 b a s f－2号炉
NT2 b r－3号炉
NT2 b w (バブcock・アンド・ウィルコックス社)標準炉
NT2 c a r e m 25炉
NT2 c e (コンパッション・エンジニアリング社)標準炉
NT2 e f d r－50炉
NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験)炉
NT2 m h-1 a 炉
NT2 n e p-1号炉
NT2 n e p-2号炉
NT2 p m－2 a 炉
NT2 p m－3 a 炉
NT2 p n p p－1号炉
NT2 s l c 原型炉
NT2 s e l n i 炉
NT2 s m－1号炉
NT2 s m－1 a 号炉
NT2 t v a－1号炉
NT2 t v a－2号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－1号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－3号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－4号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社)－5号炉
NT2 w u p－3号炉
NT2 w u p－4号炉
NT2 w u p－5号炉
NT2 w u p－6号炉
NT2 w y h l－1号炉
NT2 w y h l－2号炉
NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖)炉
NT1 s r e 炉
NT1 t h t r－300炉
NT1 v g－400炉
NT1 v g r－50炉
RT ナトリウム黒鉛型炉
RT プロセス加熱用原子炉
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
RT 原子力発電所
RT 現在価値法
RT 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
RT 脱塩炉
RT 地下原子力発電所
RT a g r (改良型ガス冷却) 型炉
RT b h w r 型炉
RT f b r 型炉
RT g c r (ガス冷却) 型炉

RT h w g c r (重水減速ガス冷却)型炉
RT h w l w r 型炉
RT l w o r 型炉
RT o m r (有機材減速型) 炉
RT p h w r (加圧重水型) 炉
RT s z r 型炉

動力炉・核燃料開発事業団

1993-11-09

動力炉・核燃料開発事業団 (PNC) は1998年10月、核燃料サイクル機構 (JNC) として改組された。

USE p n c (動力炉・核燃料開発事業団)

同位体

1976年10月から1997年2月まで、ALKALI METAL ISOTOPES はE T D E の有効なディスクリプタであった。

UF アルカリ金属同位体

UF 核種

NT1 アインスタインウム同位体

NT2 アインスタインウム 240

NT2 アインスタインウム 241

NT2 アインスタインウム 242

NT2 アインスタインウム 243

NT2 アインスタインウム 244

NT2 アインスタインウム 245

NT2 アインスタインウム 246

NT2 アインスタインウム 247

NT2 アインスタインウム 248

NT2 アインスタインウム 249

NT2 アインスタインウム 250

NT2 アインスタインウム 251

NT2 アインスタインウム 252

NT2 アインスタインウム 253

NT2 アインスタインウム 254

NT2 アインスタインウム 255

NT2 アインスタインウム 256

NT2 アインスタインウム 257

NT2 アインスタインウム 258

NT1 アクチニウム同位体

NT2 アクチニウム 206

NT2 アクチニウム 207

NT2 アクチニウム 208

NT2 アクチニウム 209

NT2 アクチニウム 210

NT2 アクチニウム 211

NT2 アクチニウム 212

NT2 アクチニウム 213

NT2 アクチニウム 214

NT2 アクチニウム 215

NT2 アクチニウム 216

NT2 アクチニウム 217

NT2 アクチニウム 218

NT2 アクチニウム 219

NT2 アクチニウム 220

NT2 アクチニウム 221

NT2 アクチニウム 222

NT2 アクチニウム 223

NT2 アクチニウム 224

NT2 アクチニウム 225

NT2 アクチニウム 226

NT2 アクチニウム 227

NT2 アクチニウム 228

NT2 アクチニウム 229

NT2 アクチニウム 230

NT2 アクチニウム 231

NT2 アクチニウム 232

NT2 アクチニウム 233

NT2	アクチニウム 234	NT3	カルシウム 45	NT3	バリウム 134
NT2	アクチニウム 235	NT3	カルシウム 46	NT3	バリウム 135
NT2	アクチニウム 236	NT3	カルシウム 47	NT3	バリウム 136
NT1	アスタチン同位体	NT3	カルシウム 48	NT3	バリウム 137
NT2	アスタチン 191	NT3	カルシウム 49	NT3	バリウム 138
NT2	アスタチン 192	NT3	カルシウム 50	NT3	バリウム 139
NT2	アスタチン 193	NT3	カルシウム 51	NT3	バリウム 140
NT2	アスタチン 194	NT3	カルシウム 52	NT3	バリウム 141
NT2	アスタチン 195	NT3	カルシウム 53	NT3	バリウム 142
NT2	アスタチン 196	NT3	カルシウム 54	NT3	バリウム 143
NT2	アスタチン 197	NT3	カルシウム 55	NT3	バリウム 144
NT2	アスタチン 198	NT3	カルシウム 56	NT3	バリウム 145
NT2	アスタチン 199	NT3	カルシウム 57	NT3	バリウム 146
NT2	アスタチン 200	NT3	カルシウム 58	NT3	バリウム 147
NT2	アスタチン 201	NT3	カルシウム 60	NT3	バリウム 148
NT2	アスタチン 202	NT2	ストロンチウム同位体	NT3	バリウム 149
NT2	アスタチン 203	NT3	ストロンチウム 100	NT3	バリウム 150
NT2	アスタチン 204	NT3	ストロンチウム 101	NT3	バリウム 151
NT2	アスタチン 205	NT3	ストロンチウム 102	NT3	バリウム 152
NT2	アスタチン 206	NT3	ストロンチウム 103	NT3	バリウム 153
NT2	アスタチン 207	NT3	ストロンチウム 104	NT2	ベリリウム同位体
NT2	アスタチン 208	NT3	ストロンチウム 105	NT3	ベリリウム 10
NT2	アスタチン 209	NT3	ストロンチウム 73	NT3	ベリリウム 11
NT2	アスタチン 210	NT3	ストロンチウム 74	NT3	ベリリウム 12
NT2	アスタチン 211	NT3	ストロンチウム 75	NT3	ベリリウム 13
NT2	アスタチン 212	NT3	ストロンチウム 76	NT3	ベリリウム 14
NT2	アスタチン 213	NT3	ストロンチウム 77	NT3	ベリリウム 15
NT2	アスタチン 214	NT3	ストロンチウム 78	NT3	ベリリウム 16
NT2	アスタチン 215	NT3	ストロンチウム 79	NT3	ベリリウム 5
NT2	アスタチン 216	NT3	ストロンチウム 80	NT3	ベリリウム 6
NT2	アスタチン 217	NT3	ストロンチウム 81	NT3	ベリリウム 7
NT2	アスタチン 218	NT3	ストロンチウム 82	NT3	ベリリウム 8
NT2	アスタチン 219	NT3	ストロンチウム 83	NT3	ベリリウム 9
NT2	アスタチン 220	NT3	ストロンチウム 84	NT2	マグネシウム同位体
NT2	アスタチン 221	NT3	ストロンチウム 85	NT3	マグネシウム 19
NT2	アスタチン 222	NT3	ストロンチウム 86	NT3	マグネシウム 20
NT2	アスタチン 223	NT3	ストロンチウム 87	NT3	マグネシウム 21
NT1	アメリカシウム同位体	NT3	ストロンチウム 88	NT3	マグネシウム 22
NT2	アメリカシウム 231	NT3	ストロンチウム 89	NT3	マグネシウム 23
NT2	アメリカシウム 232	NT3	ストロンチウム 90	NT3	マグネシウム 24
NT2	アメリカシウム 233	NT3	ストロンチウム 91	NT3	マグネシウム 25
NT2	アメリカシウム 234	NT3	ストロンチウム 92	NT3	マグネシウム 26
NT2	アメリカシウム 235	NT3	ストロンチウム 93	NT3	マグネシウム 27
NT2	アメリカシウム 236	NT3	ストロンチウム 94	NT3	マグネシウム 28
NT2	アメリカシウム 237	NT3	ストロンチウム 95	NT3	マグネシウム 29
NT2	アメリカシウム 238	NT3	ストロンチウム 96	NT3	マグネシウム 30
NT2	アメリカシウム 239	NT3	ストロンチウム 97	NT3	マグネシウム 31
NT2	アメリカシウム 240	NT3	ストロンチウム 98	NT3	マグネシウム 32
NT2	アメリカシウム 241	NT3	ストロンチウム 99	NT3	マグネシウム 33
NT2	アメリカシウム 242	NT2	バリウム同位体	NT3	マグネシウム 34
NT2	アメリカシウム 243	NT3	バリウム 114	NT3	マグネシウム 35
NT2	アメリカシウム 244	NT3	バリウム 115	NT3	マグネシウム 36
NT2	アメリカシウム 245	NT3	バリウム 116	NT3	マグネシウム 37
NT2	アメリカシウム 246	NT3	バリウム 117	NT3	マグネシウム 38
NT2	アメリカシウム 247	NT3	バリウム 118	NT3	マグネシウム 39
NT2	アメリカシウム 248	NT3	バリウム 119	NT3	マグネシウム 40
NT2	アメリカシウム 249	NT3	バリウム 120	NT2	ラジウム同位体
NT1	アルカリ土類同位体	NT3	バリウム 121	NT3	ラジウム 201
NT2	カルシウム同位体	NT3	バリウム 122	NT3	ラジウム 202
NT3	カルシウム 34	NT3	バリウム 123	NT3	ラジウム 203
NT3	カルシウム 35	NT3	バリウム 124	NT3	ラジウム 204
NT3	カルシウム 36	NT3	バリウム 125	NT3	ラジウム 205
NT3	カルシウム 37	NT3	バリウム 126	NT3	ラジウム 206
NT3	カルシウム 38	NT3	バリウム 127	NT3	ラジウム 207
NT3	カルシウム 39	NT3	バリウム 128	NT3	ラジウム 208
NT3	カルシウム 40	NT3	バリウム 129	NT3	ラジウム 209
NT3	カルシウム 41	NT3	バリウム 130	NT3	ラジウム 210
NT3	カルシウム 42	NT3	バリウム 131	NT3	ラジウム 211
NT3	カルシウム 43	NT3	バリウム 132	NT3	ラジウム 212
NT3	カルシウム 44	NT3	バリウム 133	NT3	ラジウム 213

[illegible]

NT2	イリジウム 197	NT2	ウラン 242	NT2	オスミウム 192
NT2	イリジウム 198	NT1	エルビウム同位体	NT2	オスミウム 193
NT2	イリジウム 199	NT2	エルビウム 143	NT2	オスミウム 194
NT2	イリジウム 202	NT2	エルビウム 144	NT2	オスミウム 195
NT1	インジウム同位体	NT2	エルビウム 145	NT2	オスミウム 196
NT2	インジウム 100	NT2	エルビウム 146	NT2	オスミウム 197
NT2	インジウム 101	NT2	エルビウム 147	NT2	オスミウム 199
NT2	インジウム 102	NT2	エルビウム 148	NT2	オスミウム 200
NT2	インジウム 103	NT2	エルビウム 149	NT1	カドミウム同位体
NT2	インジウム 104	NT2	エルビウム 150	NT2	カドミウム 100
NT2	インジウム 105	NT2	エルビウム 151	NT2	カドミウム 101
NT2	インジウム 106	NT2	エルビウム 152	NT2	カドミウム 102
NT2	インジウム 107	NT2	エルビウム 153	NT2	カドミウム 103
NT2	インジウム 108	NT2	エルビウム 154	NT2	カドミウム 104
NT2	インジウム 109	NT2	エルビウム 155	NT2	カドミウム 105
NT2	インジウム 110	NT2	エルビウム 156	NT2	カドミウム 106
NT2	インジウム 111	NT2	エルビウム 157	NT2	カドミウム 107
NT2	インジウム 112	NT2	エルビウム 158	NT2	カドミウム 108
NT2	インジウム 113	NT2	エルビウム 159	NT2	カドミウム 109
NT2	インジウム 114	NT2	エルビウム 160	NT2	カドミウム 110
NT2	インジウム 115	NT2	エルビウム 161	NT2	カドミウム 111
NT2	インジウム 116	NT2	エルビウム 162	NT2	カドミウム 112
NT2	インジウム 117	NT2	エルビウム 163	NT2	カドミウム 113
NT2	インジウム 118	NT2	エルビウム 164	NT2	カドミウム 114
NT2	インジウム 119	NT2	エルビウム 165	NT2	カドミウム 115
NT2	インジウム 120	NT2	エルビウム 166	NT2	カドミウム 116
NT2	インジウム 121	NT2	エルビウム 167	NT2	カドミウム 117
NT2	インジウム 122	NT2	エルビウム 168	NT2	カドミウム 118
NT2	インジウム 123	NT2	エルビウム 169	NT2	カドミウム 119
NT2	インジウム 124	NT2	エルビウム 170	NT2	カドミウム 120
NT2	インジウム 125	NT2	エルビウム 171	NT2	カドミウム 121
NT2	インジウム 126	NT2	エルビウム 172	NT2	カドミウム 122
NT2	インジウム 127	NT2	エルビウム 173	NT2	カドミウム 123
NT2	インジウム 128	NT2	エルビウム 174	NT2	カドミウム 124
NT2	インジウム 129	NT2	エルビウム 175	NT2	カドミウム 125
NT2	インジウム 130	NT2	エルビウム 176	NT2	カドミウム 126
NT2	インジウム 131	NT2	エルビウム 177	NT2	カドミウム 127
NT2	インジウム 132	NT1	オガネソン同位体	NT2	カドミウム 128
NT2	インジウム 133	NT1	オスミウム同位体	NT2	カドミウム 129
NT2	インジウム 134	NT2	オスミウム 161	NT2	カドミウム 130
NT2	インジウム 135	NT2	オスミウム 162	NT2	カドミウム 131
NT2	インジウム 97	NT2	オスミウム 163	NT2	カドミウム 132
NT2	インジウム 98	NT2	オスミウム 164	NT2	カドミウム 95
NT2	インジウム 99	NT2	オスミウム 165	NT2	カドミウム 96
NT1	ウラン同位体	NT2	オスミウム 166	NT2	カドミウム 97
NT2	ウラン 217	NT2	オスミウム 167	NT2	カドミウム 98
NT2	ウラン 218	NT2	オスミウム 168	NT2	カドミウム 99
NT2	ウラン 219	NT2	オスミウム 169	NT1	ガドリニウム同位体
NT2	ウラン 220	NT2	オスミウム 170	NT2	ガドリニウム 134
NT2	ウラン 221	NT2	オスミウム 171	NT2	ガドリニウム 135
NT2	ウラン 222	NT2	オスミウム 172	NT2	ガドリニウム 136
NT2	ウラン 223	NT2	オスミウム 173	NT2	ガドリニウム 137
NT2	ウラン 224	NT2	オスミウム 174	NT2	ガドリニウム 138
NT2	ウラン 225	NT2	オスミウム 175	NT2	ガドリニウム 139
NT2	ウラン 226	NT2	オスミウム 176	NT2	ガドリニウム 140
NT2	ウラン 227	NT2	オスミウム 177	NT2	ガドリニウム 141
NT2	ウラン 228	NT2	オスミウム 178	NT2	ガドリニウム 142
NT2	ウラン 229	NT2	オスミウム 179	NT2	ガドリニウム 143
NT2	ウラン 230	NT2	オスミウム 180	NT2	ガドリニウム 144
NT2	ウラン 231	NT2	オスミウム 181	NT2	ガドリニウム 145
NT2	ウラン 232	NT2	オスミウム 182	NT2	ガドリニウム 146
NT2	ウラン 233	NT2	オスミウム 183	NT2	ガドリニウム 147
NT2	ウラン 234	NT2	オスミウム 184	NT2	ガドリニウム 148
NT2	ウラン 235	NT2	オスミウム 185	NT2	ガドリニウム 149
NT2	ウラン 236	NT2	オスミウム 186	NT2	ガドリニウム 150
NT2	ウラン 237	NT2	オスミウム 187	NT2	ガドリニウム 151
NT2	ウラン 238	NT2	オスミウム 188	NT2	ガドリニウム 152
NT2	ウラン 239	NT2	オスミウム 189	NT2	ガドリニウム 153
NT2	ウラン 240	NT2	オスミウム 190	NT2	ガドリニウム 154
NT2	ウラン 241	NT2	オスミウム 191	NT2	ガドリニウム 155

NT2	ガドリニウム 156	NT2	ガリウム 85	NT2	キュリウム 237
NT2	ガドリニウム 157	NT2	ガリウム 86	NT2	キュリウム 238
NT2	ガドリニウム 158	NT1	カリフォルニウム同位体	NT2	キュリウム 239
NT2	ガドリニウム 159	NT2	カリフォルニウム 236	NT2	キュリウム 240
NT2	ガドリニウム 160	NT2	カリフォルニウム 237	NT2	キュリウム 241
NT2	ガドリニウム 161	NT2	カリフォルニウム 238	NT2	キュリウム 242
NT2	ガドリニウム 162	NT2	カリフォルニウム 239	NT2	キュリウム 243
NT2	ガドリニウム 163	NT2	カリフォルニウム 240	NT2	キュリウム 244
NT2	ガドリニウム 164	NT2	カリフォルニウム 241	NT2	キュリウム 245
NT2	ガドリニウム 165	NT2	カリフォルニウム 242	NT2	キュリウム 246
NT2	ガドリニウム 166	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	キュリウム 247
NT2	ガドリニウム 167	NT2	カリフォルニウム 244	NT2	キュリウム 248
NT2	ガドリニウム 168	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	キュリウム 249
NT2	ガドリニウム 169	NT2	カリフォルニウム 246	NT2	キュリウム 250
NT1	カリウム同位体	NT2	カリフォルニウム 247	NT2	キュリウム 251
NT2	カリウム 32	NT2	カリフォルニウム 248	NT2	キュリウム 252
NT2	カリウム 33	NT2	カリフォルニウム 249	NT1	クリプトン同位体
NT2	カリウム 34	NT2	カリフォルニウム 250	NT2	クリプトン 100
NT2	カリウム 35	NT2	カリフォルニウム 251	NT2	クリプトン 69
NT2	カリウム 36	NT2	カリフォルニウム 252	NT2	クリプトン 70
NT2	カリウム 37	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	クリプトン 71
NT2	カリウム 38	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	クリプトン 72
NT2	カリウム 39	NT2	カリフォルニウム 255	NT2	クリプトン 73
NT2	カリウム 40	NT2	カリフォルニウム 256	NT2	クリプトン 74
NT2	カリウム 41	NT1	キセノン同位体	NT2	クリプトン 75
NT2	カリウム 42	NT2	キセノン 109	NT2	クリプトン 76
NT2	カリウム 43	NT2	キセノン 110	NT2	クリプトン 77
NT2	カリウム 44	NT2	キセノン 111	NT2	クリプトン 78
NT2	カリウム 45	NT2	キセノン 112	NT2	クリプトン 79
NT2	カリウム 46	NT2	キセノン 113	NT2	クリプトン 80
NT2	カリウム 47	NT2	キセノン 114	NT2	クリプトン 81
NT2	カリウム 48	NT2	キセノン 115	NT2	クリプトン 82
NT2	カリウム 49	NT2	キセノン 116	NT2	クリプトン 83
NT2	カリウム 50	NT2	キセノン 117	NT2	クリプトン 84
NT2	カリウム 51	NT2	キセノン 118	NT2	クリプトン 85
NT2	カリウム 52	NT2	キセノン 119	NT2	クリプトン 86
NT2	カリウム 53	NT2	キセノン 120	NT2	クリプトン 87
NT2	カリウム 54	NT2	キセノン 121	NT2	クリプトン 88
NT2	カリウム 55	NT2	キセノン 122	NT2	クリプトン 89
NT2	カリウム 56	NT2	キセノン 123	NT2	クリプトン 90
NT1	ガリウム同位体	NT2	キセノン 124	NT2	クリプトン 91
NT2	ガリウム 56	NT2	キセノン 125	NT2	クリプトン 92
NT2	ガリウム 57	NT2	キセノン 126	NT2	クリプトン 93
NT2	ガリウム 58	NT2	キセノン 127	NT2	クリプトン 94
NT2	ガリウム 59	NT2	キセノン 128	NT2	クリプトン 95
NT2	ガリウム 60	NT2	キセノン 129	NT2	クリプトン 96
NT2	ガリウム 61	NT2	キセノン 130	NT2	クリプトン 97
NT2	ガリウム 62	NT2	キセノン 131	NT2	クリプトン 98
NT2	ガリウム 63	NT2	キセノン 132	NT2	クリプトン 99
NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 133	NT1	クロム同位体
NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 134	NT2	クロム 42
NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 135	NT2	クロム 43
NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 136	NT2	クロム 44
NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 137	NT2	クロム 45
NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 138	NT2	クロム 46
NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 139	NT2	クロム 47
NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 140	NT2	クロム 48
NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 141	NT2	クロム 49
NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 142	NT2	クロム 50
NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 143	NT2	クロム 51
NT2	ガリウム 75	NT2	キセノン 144	NT2	クロム 52
NT2	ガリウム 76	NT2	キセノン 145	NT2	クロム 53
NT2	ガリウム 77	NT2	キセノン 146	NT2	クロム 54
NT2	ガリウム 78	NT2	キセノン 147	NT2	クロム 55
NT2	ガリウム 79	NT1	キュリウム同位体	NT2	クロム 56
NT2	ガリウム 80	NT2	キュリウム 232	NT2	クロム 57
NT2	ガリウム 81	NT2	キュリウム 233	NT2	クロム 58
NT2	ガリウム 82	NT2	キュリウム 234	NT2	クロム 59
NT2	ガリウム 83	NT2	キュリウム 235	NT2	クロム 60
NT2	ガリウム 84	NT2	キュリウム 236	NT2	クロム 61

NT2	クロム 62	NT2	コバルト 54	NT2	シーボーギウム 259
NT2	クロム 63	NT2	コバルト 55	NT2	シーボーギウム 260
NT2	クロム 64	NT2	コバルト 56	NT2	シーボーギウム 261
NT2	クロム 65	NT2	コバルト 57	NT2	シーボーギウム 262
NT2	クロム 66	NT2	コバルト 58	NT2	シーボーギウム 263
NT2	クロム 67	NT2	コバルト 59	NT2	シーボーギウム 264
NT2	クロム 68	NT2	コバルト 60	NT2	シーボーギウム 265
NT1	ケイ素同位体	NT2	コバルト 61	NT2	シーボーギウム 266
NT2	ケイ素 22	NT2	コバルト 62	NT2	シーボーギウム 268
NT2	ケイ素 23	NT2	コバルト 63	NT2	シーボーギウム 270
NT2	ケイ素 24	NT2	コバルト 64	NT2	シーボーギウム 271
NT2	ケイ素 25	NT2	コバルト 65	NT2	シーボーギウム 272
NT2	ケイ素 26	NT2	コバルト 66	NT2	シーボーギウム 273
NT2	ケイ素 27	NT2	コバルト 67	NT1	ジスプロシウム同位体
NT2	ケイ素 28	NT2	コバルト 68	NT2	ジスプロシウム 138
NT2	ケイ素 29	NT2	コバルト 69	NT2	ジスプロシウム 139
NT2	ケイ素 30	NT2	コバルト 70	NT2	ジスプロシウム 140
NT2	ケイ素 31	NT2	コバルト 71	NT2	ジスプロシウム 141
NT2	ケイ素 32	NT2	コバルト 72	NT2	ジスプロシウム 142
NT2	ケイ素 33	NT2	コバルト 73	NT2	ジスプロシウム 143
NT2	ケイ素 34	NT2	コバルト 74	NT2	ジスプロシウム 144
NT2	ケイ素 35	NT2	コバルト 75	NT2	ジスプロシウム 145
NT2	ケイ素 36	NT1	コペルニシウム同位体	NT2	ジスプロシウム 146
NT2	ケイ素 37	NT2	コペルニシウム 277	NT2	ジスプロシウム 147
NT2	ケイ素 38	NT2	コペルニシウム 278	NT2	ジスプロシウム 148
NT2	ケイ素 39	NT2	コペルニシウム 282	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	ケイ素 40	NT2	コペルニシウム 283	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	ケイ素 41	NT2	コペルニシウム 284	NT2	ジスプロシウム 151
NT2	ケイ素 42	NT2	コペルニシウム 285	NT2	ジスプロシウム 152
NT2	ケイ素 43	NT1	サマリウム同位体	NT2	ジスプロシウム 153
NT2	ケイ素 44	NT2	サマリウム 128	NT2	ジスプロシウム 154
NT1	ゲルマニウム同位体	NT2	サマリウム 129	NT2	ジスプロシウム 155
NT2	ゲルマニウム 58	NT2	サマリウム 130	NT2	ジスプロシウム 156
NT2	ゲルマニウム 59	NT2	サマリウム 131	NT2	ジスプロシウム 157
NT2	ゲルマニウム 60	NT2	サマリウム 132	NT2	ジスプロシウム 158
NT2	ゲルマニウム 61	NT2	サマリウム 133	NT2	ジスプロシウム 159
NT2	ゲルマニウム 62	NT2	サマリウム 134	NT2	ジスプロシウム 160
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	サマリウム 135	NT2	ジスプロシウム 161
NT2	ゲルマニウム 64	NT2	サマリウム 136	NT2	ジスプロシウム 162
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	サマリウム 137	NT2	ジスプロシウム 163
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	サマリウム 138	NT2	ジスプロシウム 164
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	サマリウム 139	NT2	ジスプロシウム 165
NT2	ゲルマニウム 68	NT2	サマリウム 140	NT2	ジスプロシウム 166
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	サマリウム 141	NT2	ジスプロシウム 167
NT2	ゲルマニウム 70	NT2	サマリウム 142	NT2	ジスプロシウム 168
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	サマリウム 143	NT2	ジスプロシウム 169
NT2	ゲルマニウム 72	NT2	サマリウム 144	NT2	ジスプロシウム 170
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	サマリウム 145	NT2	ジスプロシウム 171
NT2	ゲルマニウム 74	NT2	サマリウム 146	NT2	ジスプロシウム 172
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	サマリウム 147	NT2	ジスプロシウム 173
NT2	ゲルマニウム 76	NT2	サマリウム 148	NT1	ジルコニウム同位体
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	サマリウム 149	NT2	ジルコニウム 100
NT2	ゲルマニウム 78	NT2	サマリウム 150	NT2	ジルコニウム 101
NT2	ゲルマニウム 79	NT2	サマリウム 151	NT2	ジルコニウム 102
NT2	ゲルマニウム 80	NT2	サマリウム 152	NT2	ジルコニウム 103
NT2	ゲルマニウム 81	NT2	サマリウム 153	NT2	ジルコニウム 104
NT2	ゲルマニウム 82	NT2	サマリウム 154	NT2	ジルコニウム 105
NT2	ゲルマニウム 83	NT2	サマリウム 155	NT2	ジルコニウム 106
NT2	ゲルマニウム 84	NT2	サマリウム 156	NT2	ジルコニウム 107
NT2	ゲルマニウム 85	NT2	サマリウム 157	NT2	ジルコニウム 108
NT2	ゲルマニウム 86	NT2	サマリウム 158	NT2	ジルコニウム 109
NT2	ゲルマニウム 87	NT2	サマリウム 159	NT2	ジルコニウム 110
NT2	ゲルマニウム 88	NT2	サマリウム 160	NT2	ジルコニウム 78
NT2	ゲルマニウム 89	NT2	サマリウム 161	NT2	ジルコニウム 79
NT1	コバルト同位体	NT2	サマリウム 162	NT2	ジルコニウム 80
NT2	コバルト 49	NT2	サマリウム 163	NT2	ジルコニウム 81
NT2	コバルト 50	NT2	サマリウム 164	NT2	ジルコニウム 82
NT2	コバルト 51	NT2	サマリウム 165	NT2	ジルコニウム 83
NT2	コバルト 52	NT1	シーボーギウム同位体	NT2	ジルコニウム 84
NT2	コバルト 53	NT2	シーボーギウム 258	NT2	ジルコニウム 85

NT2	ジルコニウム 86	NT2	スズ 128	NT2	セリウム 136
NT2	ジルコニウム 87	NT2	スズ 129	NT2	セリウム 137
NT2	ジルコニウム 88	NT2	スズ 130	NT2	セリウム 138
NT2	ジルコニウム 89	NT2	スズ 131	NT2	セリウム 139
NT2	ジルコニウム 90	NT2	スズ 132	NT2	セリウム 140
NT2	ジルコニウム 91	NT2	スズ 133	NT2	セリウム 141
NT2	ジルコニウム 92	NT2	スズ 134	NT2	セリウム 142
NT2	ジルコニウム 93	NT2	スズ 135	NT2	セリウム 143
NT2	ジルコニウム 94	NT2	スズ 136	NT2	セリウム 144
NT2	ジルコニウム 95	NT2	スズ 137	NT2	セリウム 145
NT2	ジルコニウム 96	NT2	スズ 99	NT2	セリウム 146
NT2	ジルコニウム 97	NT1	セシウム同位体	NT2	セリウム 147
NT2	ジルコニウム 98	NT2	セシウム 112	NT2	セリウム 148
NT2	ジルコニウム 99	NT2	セシウム 113	NT2	セリウム 149
NT1	スカンジウム同位体	NT2	セシウム 114	NT2	セリウム 150
NT2	スカンジウム 36	NT2	セシウム 115	NT2	セリウム 151
NT2	スカンジウム 37	NT2	セシウム 116	NT2	セリウム 152
NT2	スカンジウム 38	NT2	セシウム 117	NT2	セリウム 153
NT2	スカンジウム 39	NT2	セシウム 118	NT2	セリウム 154
NT2	スカンジウム 40	NT2	セシウム 119	NT2	セリウム 155
NT2	スカンジウム 41	NT2	セシウム 120	NT2	セリウム 156
NT2	スカンジウム 42	NT2	セシウム 121	NT2	セリウム 157
NT2	スカンジウム 43	NT2	セシウム 122	NT1	セレン同位体
NT2	スカンジウム 44	NT2	セシウム 123	NT2	セレン 64
NT2	スカンジウム 45	NT2	セシウム 124	NT2	セレン 65
NT2	スカンジウム 46	NT2	セシウム 125	NT2	セレン 66
NT2	スカンジウム 47	NT2	セシウム 126	NT2	セレン 67
NT2	スカンジウム 48	NT2	セシウム 127	NT2	セレン 68
NT2	スカンジウム 49	NT2	セシウム 128	NT2	セレン 69
NT2	スカンジウム 50	NT2	セシウム 129	NT2	セレン 70
NT2	スカンジウム 51	NT2	セシウム 130	NT2	セレン 71
NT2	スカンジウム 52	NT2	セシウム 131	NT2	セレン 72
NT2	スカンジウム 53	NT2	セシウム 132	NT2	セレン 73
NT2	スカンジウム 54	NT2	セシウム 133	NT2	セレン 74
NT2	スカンジウム 55	NT2	セシウム 134	NT2	セレン 75
NT2	スカンジウム 56	NT2	セシウム 135	NT2	セレン 76
NT2	スカンジウム 57	NT2	セシウム 136	NT2	セレン 77
NT2	スカンジウム 58	NT2	セシウム 137	NT2	セレン 78
NT2	スカンジウム 59	NT2	セシウム 138	NT2	セレン 79
NT2	スカンジウム 60	NT2	セシウム 139	NT2	セレン 80
NT2	スカンジウム 61	NT2	セシウム 140	NT2	セレン 81
NT1	スズ同位体	NT2	セシウム 141	NT2	セレン 82
NT2	スズ 100	NT2	セシウム 142	NT2	セレン 83
NT2	スズ 101	NT2	セシウム 143	NT2	セレン 84
NT2	スズ 102	NT2	セシウム 144	NT2	セレン 85
NT2	スズ 103	NT2	セシウム 145	NT2	セレン 86
NT2	スズ 104	NT2	セシウム 146	NT2	セレン 87
NT2	スズ 105	NT2	セシウム 147	NT2	セレン 88
NT2	スズ 106	NT2	セシウム 148	NT2	セレン 89
NT2	スズ 107	NT2	セシウム 149	NT2	セレン 91
NT2	スズ 108	NT2	セシウム 150	NT1	タリウム同位体
NT2	スズ 109	NT2	セシウム 151	NT2	タリウム 176
NT2	スズ 110	NT1	セリウム同位体	NT2	タリウム 177
NT2	スズ 111	NT2	セリウム 119	NT2	タリウム 178
NT2	スズ 112	NT2	セリウム 120	NT2	タリウム 179
NT2	スズ 113	NT2	セリウム 121	NT2	タリウム 180
NT2	スズ 114	NT2	セリウム 122	NT2	タリウム 181
NT2	スズ 115	NT2	セリウム 123	NT2	タリウム 182
NT2	スズ 116	NT2	セリウム 124	NT2	タリウム 183
NT2	スズ 117	NT2	セリウム 125	NT2	タリウム 184
NT2	スズ 118	NT2	セリウム 126	NT2	タリウム 185
NT2	スズ 119	NT2	セリウム 127	NT2	タリウム 186
NT2	スズ 120	NT2	セリウム 128	NT2	タリウム 187
NT2	スズ 121	NT2	セリウム 129	NT2	タリウム 188
NT2	スズ 122	NT2	セリウム 130	NT2	タリウム 189
NT2	スズ 123	NT2	セリウム 131	NT2	タリウム 190
NT2	スズ 124	NT2	セリウム 132	NT2	タリウム 191
NT2	スズ 125	NT2	セリウム 133	NT2	タリウム 192
NT2	スズ 126	NT2	セリウム 134	NT2	タリウム 193
NT2	スズ 127	NT2	セリウム 135	NT2	タリウム 194

NT2	タリウム 195	NT2	タンタル 169	NT2	ツリウム 155
NT2	タリウム 196	NT2	タンタル 170	NT2	ツリウム 156
NT2	タリウム 197	NT2	タンタル 171	NT2	ツリウム 157
NT2	タリウム 198	NT2	タンタル 172	NT2	ツリウム 158
NT2	タリウム 199	NT2	タンタル 173	NT2	ツリウム 159
NT2	タリウム 200	NT2	タンタル 174	NT2	ツリウム 160
NT2	タリウム 201	NT2	タンタル 175	NT2	ツリウム 161
NT2	タリウム 202	NT2	タンタル 176	NT2	ツリウム 162
NT2	タリウム 203	NT2	タンタル 177	NT2	ツリウム 163
NT2	タリウム 204	NT2	タンタル 178	NT2	ツリウム 164
NT2	タリウム 205	NT2	タンタル 179	NT2	ツリウム 165
NT2	タリウム 206	NT2	タンタル 180	NT2	ツリウム 166
NT2	タリウム 207	NT2	タンタル 181	NT2	ツリウム 167
NT2	タリウム 208	NT2	タンタル 182	NT2	ツリウム 168
NT2	タリウム 209	NT2	タンタル 183	NT2	ツリウム 169
NT2	タリウム 210	NT2	タンタル 184	NT2	ツリウム 170
NT2	タリウム 211	NT2	タンタル 185	NT2	ツリウム 171
NT2	タリウム 212	NT2	タンタル 186	NT2	ツリウム 172
NT1	タングステン同位体	NT2	タンタル 187	NT2	ツリウム 173
NT2	タングステン 157	NT2	タンタル 188	NT2	ツリウム 174
NT2	タングステン 158	NT2	タンタル 189	NT2	ツリウム 175
NT2	タングステン 159	NT2	タンタル 190	NT2	ツリウム 176
NT2	タングステン 160	NT1	ダームスタチウム同位体	NT2	ツリウム 177
NT2	タングステン 161	NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ツリウム 178
NT2	タングステン 162	NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ツリウム 179
NT2	タングステン 163	NT2	ダームスタチウム 270	NT1	テクネチウム同位体
NT2	タングステン 164	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	テクネチウム 100
NT2	タングステン 165	NT2	ダームスタチウム 272	NT2	テクネチウム 101
NT2	タングステン 166	NT2	ダームスタチウム 273	NT2	テクネチウム 102
NT2	タングステン 167	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	テクネチウム 103
NT2	タングステン 168	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	テクネチウム 104
NT2	タングステン 169	NT1	チタン同位体	NT2	テクネチウム 105
NT2	タングステン 170	NT2	チタン 38	NT2	テクネチウム 106
NT2	タングステン 171	NT2	チタン 39	NT2	テクネチウム 107
NT2	タングステン 172	NT2	チタン 40	NT2	テクネチウム 108
NT2	タングステン 173	NT2	チタン 41	NT2	テクネチウム 109
NT2	タングステン 174	NT2	チタン 42	NT2	テクネチウム 110
NT2	タングステン 175	NT2	チタン 43	NT2	テクネチウム 111
NT2	タングステン 176	NT2	チタン 44	NT2	テクネチウム 112
NT2	タングステン 177	NT2	チタン 45	NT2	テクネチウム 113
NT2	タングステン 178	NT2	チタン 46	NT2	テクネチウム 114
NT2	タングステン 179	NT2	チタン 47	NT2	テクネチウム 115
NT2	タングステン 180	NT2	チタン 48	NT2	テクネチウム 116
NT2	タングステン 181	NT2	チタン 49	NT2	テクネチウム 117
NT2	タングステン 182	NT2	チタン 50	NT2	テクネチウム 118
NT2	タングステン 183	NT2	チタン 51	NT2	テクネチウム 85
NT2	タングステン 184	NT2	チタン 52	NT2	テクネチウム 86
NT2	タングステン 185	NT2	チタン 53	NT2	テクネチウム 87
NT2	タングステン 186	NT2	チタン 54	NT2	テクネチウム 88
NT2	タングステン 187	NT2	チタン 55	NT2	テクネチウム 89
NT2	タングステン 188	NT2	チタン 56	NT2	テクネチウム 90
NT2	タングステン 189	NT2	チタン 57	NT2	テクネチウム 91
NT2	タングステン 190	NT2	チタン 58	NT2	テクネチウム 92
NT2	タングステン 191	NT2	チタン 59	NT2	テクネチウム 93
NT2	タングステン 192	NT2	チタン 60	NT2	テクネチウム 94
NT1	タンタル同位体	NT2	チタン 61	NT2	テクネチウム 95
NT2	タンタル 155	NT2	チタン 62	NT2	テクネチウム 96
NT2	タンタル 156	NT2	チタン 63	NT2	テクネチウム 97
NT2	タンタル 157	NT1	ツリウム同位体	NT2	テクネチウム 98
NT2	タンタル 158	NT2	ツリウム 144	NT2	テクネチウム 99
NT2	タンタル 159	NT2	ツリウム 145	NT1	テネシン同位体
NT2	タンタル 160	NT2	ツリウム 146	NT1	テルビウム同位体
NT2	タンタル 161	NT2	ツリウム 147	NT2	テルビウム 135
NT2	タンタル 162	NT2	ツリウム 148	NT2	テルビウム 136
NT2	タンタル 163	NT2	ツリウム 149	NT2	テルビウム 137
NT2	タンタル 164	NT2	ツリウム 150	NT2	テルビウム 138
NT2	タンタル 165	NT2	ツリウム 151	NT2	テルビウム 139
NT2	タンタル 166	NT2	ツリウム 152	NT2	テルビウム 140
NT2	タンタル 167	NT2	ツリウム 153	NT2	テルビウム 141
NT2	タンタル 168	NT2	ツリウム 154	NT2	テルビウム 142

NT2	テルビウム 143	NT2	ドブニウム 256	NT2	ニオブ 103
NT2	テルビウム 144	NT2	ドブニウム 257	NT2	ニオブ 104
NT2	テルビウム 145	NT2	ドブニウム 258	NT2	ニオブ 105
NT2	テルビウム 146	NT2	ドブニウム 259	NT2	ニオブ 106
NT2	テルビウム 147	NT2	ドブニウム 260	NT2	ニオブ 107
NT2	テルビウム 148	NT2	ドブニウム 261	NT2	ニオブ 108
NT2	テルビウム 149	NT2	ドブニウム 262	NT2	ニオブ 109
NT2	テルビウム 150	NT2	ドブニウム 263	NT2	ニオブ 110
NT2	テルビウム 151	NT2	ドブニウム 264	NT2	ニオブ 111
NT2	テルビウム 152	NT2	ドブニウム 265	NT2	ニオブ 112
NT2	テルビウム 153	NT2	ドブニウム 266	NT2	ニオブ 113
NT2	テルビウム 154	NT2	ドブニウム 267	NT2	ニオブ 81
NT2	テルビウム 155	NT2	ドブニウム 268	NT2	ニオブ 82
NT2	テルビウム 156	NT2	ドブニウム 269	NT2	ニオブ 83
NT2	テルビウム 157	NT1	トリウム同位体	NT2	ニオブ 84
NT2	テルビウム 158	NT2	トリウム 208	NT2	ニオブ 85
NT2	テルビウム 159	NT2	トリウム 209	NT2	ニオブ 86
NT2	テルビウム 160	NT2	トリウム 210	NT2	ニオブ 87
NT2	テルビウム 161	NT2	トリウム 211	NT2	ニオブ 88
NT2	テルビウム 162	NT2	トリウム 212	NT2	ニオブ 89
NT2	テルビウム 163	NT2	トリウム 213	NT2	ニオブ 90
NT2	テルビウム 164	NT2	トリウム 214	NT2	ニオブ 91
NT2	テルビウム 165	NT2	トリウム 215	NT2	ニオブ 92
NT2	テルビウム 166	NT2	トリウム 216	NT2	ニオブ 93
NT2	テルビウム 167	NT2	トリウム 217	NT2	ニオブ 94
NT2	テルビウム 168	NT2	トリウム 218	NT2	ニオブ 95
NT2	テルビウム 169	NT2	トリウム 219	NT2	ニオブ 96
NT2	テルビウム 170	NT2	トリウム 220	NT2	ニオブ 97
NT2	テルビウム 171	NT2	トリウム 221	NT2	ニオブ 98
NT1	テルル同位体	NT2	トリウム 222	NT2	ニオブ 99
NT2	テルル 105	NT2	トリウム 223	NT1	ニッケル同位体
NT2	テルル 106	NT2	トリウム 224	NT2	ニッケル 48
NT2	テルル 107	NT2	トリウム 225	NT2	ニッケル 49
NT2	テルル 108	NT2	トリウム 226	NT2	ニッケル 50
NT2	テルル 109	NT2	トリウム 227	NT2	ニッケル 51
NT2	テルル 110	NT2	トリウム 228	NT2	ニッケル 52
NT2	テルル 111	NT2	トリウム 229	NT2	ニッケル 53
NT2	テルル 112	NT2	トリウム 230	NT2	ニッケル 54
NT2	テルル 113	NT2	トリウム 231	NT2	ニッケル 55
NT2	テルル 114	NT2	トリウム 232	NT2	ニッケル 56
NT2	テルル 115	NT2	トリウム 233	NT2	ニッケル 57
NT2	テルル 116	NT2	トリウム 234	NT2	ニッケル 58
NT2	テルル 117	NT2	トリウム 235	NT2	ニッケル 59
NT2	テルル 118	NT2	トリウム 236	NT2	ニッケル 60
NT2	テルル 119	NT2	トリウム 237	NT2	ニッケル 61
NT2	テルル 120	NT2	トリウム 238	NT2	ニッケル 62
NT2	テルル 121	NT1	ナトリウム同位体	NT2	ニッケル 63
NT2	テルル 122	NT2	ナトリウム 18	NT2	ニッケル 64
NT2	テルル 123	NT2	ナトリウム 19	NT2	ニッケル 65
NT2	テルル 124	NT2	ナトリウム 20	NT2	ニッケル 66
NT2	テルル 125	NT2	ナトリウム 21	NT2	ニッケル 67
NT2	テルル 126	NT2	ナトリウム 22	NT2	ニッケル 68
NT2	テルル 127	NT2	ナトリウム 23	NT2	ニッケル 69
NT2	テルル 128	NT2	ナトリウム 24	NT2	ニッケル 70
NT2	テルル 129	NT2	ナトリウム 25	NT2	ニッケル 71
NT2	テルル 130	NT2	ナトリウム 26	NT2	ニッケル 72
NT2	テルル 131	NT2	ナトリウム 27	NT2	ニッケル 73
NT2	テルル 132	NT2	ナトリウム 28	NT2	ニッケル 75
NT2	テルル 133	NT2	ナトリウム 29	NT2	ニッケル 76
NT2	テルル 134	NT2	ナトリウム 30	NT2	ニッケル 77
NT2	テルル 135	NT2	ナトリウム 31	NT2	ニッケル 78
NT2	テルル 136	NT2	ナトリウム 32	NT2	ニッケル 80
NT2	テルル 137	NT2	ナトリウム 33	NT1	ニホニウム同位体
NT2	テルル 138	NT2	ナトリウム 34	NT2	ニホニウム 278
NT2	テルル 139	NT2	ナトリウム 35	NT2	ニホニウム 283
NT2	テルル 140	NT2	ナトリウム 37	NT2	ニホニウム 284
NT2	テルル 141	NT1	ニオブ同位体	NT1	ネオジム同位体
NT2	テルル 142	NT2	ニオブ 100	NT2	ネオジム 124
NT1	ドブニウム同位体	NT2	ニオブ 101	NT2	ネオジム 125
NT2	ドブニウム 255	NT2	ニオブ 102	NT2	ネオジム 126

NT2	ネオジム 127	NT2	ネプツニウム 239	NT2	ハフニウム 158
NT2	ネオジム 128	NT2	ネプツニウム 240	NT2	ハフニウム 159
NT2	ネオジム 129	NT2	ネプツニウム 241	NT2	ハフニウム 160
NT2	ネオジム 130	NT2	ネプツニウム 242	NT2	ハフニウム 161
NT2	ネオジム 131	NT2	ネプツニウム 243	NT2	ハフニウム 162
NT2	ネオジム 132	NT2	ネプツニウム 244	NT2	ハフニウム 163
NT2	ネオジム 133	NT1	ノーベリウム同位体	NT2	ハフニウム 164
NT2	ネオジム 134	NT2	ノーベリウム 248	NT2	ハフニウム 165
NT2	ネオジム 135	NT2	ノーベリウム 250	NT2	ハフニウム 166
NT2	ネオジム 136	NT2	ノーベリウム 251	NT2	ハフニウム 167
NT2	ネオジム 137	NT2	ノーベリウム 252	NT2	ハフニウム 168
NT2	ネオジム 138	NT2	ノーベリウム 253	NT2	ハフニウム 169
NT2	ネオジム 139	NT2	ノーベリウム 254	NT2	ハフニウム 170
NT2	ネオジム 140	NT2	ノーベリウム 255	NT2	ハフニウム 171
NT2	ネオジム 141	NT2	ノーベリウム 256	NT2	ハフニウム 172
NT2	ネオジム 142	NT2	ノーベリウム 257	NT2	ハフニウム 173
NT2	ネオジム 143	NT2	ノーベリウム 258	NT2	ハフニウム 174
NT2	ネオジム 144	NT2	ノーベリウム 259	NT2	ハフニウム 175
NT2	ネオジム 145	NT2	ノーベリウム 260	NT2	ハフニウム 176
NT2	ネオジム 146	NT2	ノーベリウム 261	NT2	ハフニウム 177
NT2	ネオジム 147	NT2	ノーベリウム 262	NT2	ハフニウム 178
NT2	ネオジム 148	NT2	ノーベリウム 263	NT2	ハフニウム 179
NT2	ネオジム 149	NT2	ノーベリウム 264	NT2	ハフニウム 180
NT2	ネオジム 150	NT1	ハッシウム同位体	NT2	ハフニウム 181
NT2	ネオジム 151	NT2	ハッシウム 263	NT2	ハフニウム 182
NT2	ネオジム 152	NT2	ハッシウム 264	NT2	ハフニウム 183
NT2	ネオジム 153	NT2	ハッシウム 265	NT2	ハフニウム 184
NT2	ネオジム 154	NT2	ハッシウム 266	NT2	ハフニウム 185
NT2	ネオジム 155	NT2	ハッシウム 267	NT2	ハフニウム 186
NT2	ネオジム 156	NT2	ハッシウム 269	NT2	ハフニウム 187
NT2	ネオジム 157	NT2	ハッシウム 270	NT2	ハフニウム 188
NT2	ネオジム 158	NT2	ハッシウム 271	NT1	パラジウム同位体
NT2	ネオジム 159	NT2	ハッシウム 272	NT2	パラジウム 100
NT2	ネオジム 160	NT2	ハッシウム 274	NT2	パラジウム 101
NT2	ネオジム 161	NT2	ハッシウム 275	NT2	パラジウム 102
NT1	ネオン同位体	NT2	ハッシウム 276	NT2	パラジウム 103
NT2	ネオン 16	NT1	バナジウム同位体	NT2	パラジウム 104
NT2	ネオン 17	NT2	バナジウム 40	NT2	パラジウム 105
NT2	ネオン 18	NT2	バナジウム 41	NT2	パラジウム 106
NT2	ネオン 19	NT2	バナジウム 42	NT2	パラジウム 107
NT2	ネオン 20	NT2	バナジウム 43	NT2	パラジウム 108
NT2	ネオン 21	NT2	バナジウム 44	NT2	パラジウム 109
NT2	ネオン 22	NT2	バナジウム 45	NT2	パラジウム 110
NT2	ネオン 23	NT2	バナジウム 46	NT2	パラジウム 111
NT2	ネオン 24	NT2	バナジウム 47	NT2	パラジウム 112
NT2	ネオン 25	NT2	バナジウム 48	NT2	パラジウム 113
NT2	ネオン 26	NT2	バナジウム 49	NT2	パラジウム 114
NT2	ネオン 27	NT2	バナジウム 50	NT2	パラジウム 115
NT2	ネオン 28	NT2	バナジウム 51	NT2	パラジウム 116
NT2	ネオン 29	NT2	バナジウム 52	NT2	パラジウム 117
NT2	ネオン 30	NT2	バナジウム 53	NT2	パラジウム 118
NT2	ネオン 31	NT2	バナジウム 54	NT2	パラジウム 119
NT2	ネオン 32	NT2	バナジウム 55	NT2	パラジウム 120
NT2	ネオン 33	NT2	バナジウム 56	NT2	パラジウム 121
NT2	ネオン 34	NT2	バナジウム 57	NT2	パラジウム 122
NT1	ネプツニウム同位体	NT2	バナジウム 58	NT2	パラジウム 123
NT2	ネプツニウム 225	NT2	バナジウム 59	NT2	パラジウム 124
NT2	ネプツニウム 226	NT2	バナジウム 60	NT2	パラジウム 91
NT2	ネプツニウム 227	NT2	バナジウム 61	NT2	パラジウム 92
NT2	ネプツニウム 228	NT2	バナジウム 62	NT2	パラジウム 93
NT2	ネプツニウム 229	NT2	バナジウム 63	NT2	パラジウム 94
NT2	ネプツニウム 230	NT2	バナジウム 64	NT2	パラジウム 95
NT2	ネプツニウム 231	NT2	バナジウム 65	NT2	パラジウム 96
NT2	ネプツニウム 232	NT2	バナジウム 66	NT2	パラジウム 97
NT2	ネプツニウム 233	NT1	ハフニウム同位体	NT2	パラジウム 98
NT2	ネプツニウム 234	NT2	ハフニウム 153	NT2	パラジウム 99
NT2	ネプツニウム 235	NT2	ハフニウム 154	NT1	バークリウム同位体
NT2	ネプツニウム 236	NT2	ハフニウム 155	NT2	バークリウム 235
NT2	ネプツニウム 237	NT2	ハフニウム 156	NT2	バークリウム 236
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ハフニウム 157	NT2	バークリウム 237

NT2	バークリウム 238	NT2	ヒ素 76	NT2	プラセオジム 132
NT2	バークリウム 239	NT2	ヒ素 77	NT2	プラセオジム 133
NT2	バークリウム 240	NT2	ヒ素 78	NT2	プラセオジム 134
NT2	バークリウム 241	NT2	ヒ素 79	NT2	プラセオジム 135
NT2	バークリウム 242	NT2	ヒ素 80	NT2	プラセオジム 136
NT2	バークリウム 243	NT2	ヒ素 81	NT2	プラセオジム 137
NT2	バークリウム 244	NT2	ヒ素 82	NT2	プラセオジム 138
NT2	バークリウム 245	NT2	ヒ素 83	NT2	プラセオジム 139
NT2	バークリウム 246	NT2	ヒ素 84	NT2	プラセオジム 140
NT2	バークリウム 247	NT2	ヒ素 85	NT2	プラセオジム 141
NT2	バークリウム 248	NT2	ヒ素 86	NT2	プラセオジム 142
NT2	バークリウム 249	NT2	ヒ素 87	NT2	プラセオジム 143
NT2	バークリウム 250	NT2	ヒ素 88	NT2	プラセオジム 144
NT2	バークリウム 251	NT2	ヒ素 89	NT2	プラセオジム 145
NT2	バークリウム 252	NT2	ヒ素 90	NT2	プラセオジム 146
NT2	バークリウム 253	NT2	ヒ素 91	NT2	プラセオジム 147
NT2	バークリウム 254	NT2	ヒ素 92	NT2	プラセオジム 148
NT1	ビスマス同位体	NT1	フェルミウム同位体	NT2	プラセオジム 149
NT2	ビスマス 184	NT2	フェルミウム 241	NT2	プラセオジム 150
NT2	ビスマス 185	NT2	フェルミウム 242	NT2	プラセオジム 151
NT2	ビスマス 186	NT2	フェルミウム 243	NT2	プラセオジム 152
NT2	ビスマス 187	NT2	フェルミウム 244	NT2	プラセオジム 153
NT2	ビスマス 188	NT2	フェルミウム 245	NT2	プラセオジム 154
NT2	ビスマス 189	NT2	フェルミウム 246	NT2	プラセオジム 155
NT2	ビスマス 190	NT2	フェルミウム 247	NT2	プラセオジム 156
NT2	ビスマス 191	NT2	フェルミウム 248	NT2	プラセオジム 157
NT2	ビスマス 192	NT2	フェルミウム 249	NT2	プラセオジム 158
NT2	ビスマス 193	NT2	フェルミウム 250	NT2	プラセオジム 159
NT2	ビスマス 194	NT2	フェルミウム 251	NT1	フランシウム同位体
NT2	ビスマス 195	NT2	フェルミウム 252	NT2	フランシウム 199
NT2	ビスマス 196	NT2	フェルミウム 253	NT2	フランシウム 200
NT2	ビスマス 197	NT2	フェルミウム 254	NT2	フランシウム 201
NT2	ビスマス 198	NT2	フェルミウム 255	NT2	フランシウム 202
NT2	ビスマス 199	NT2	フェルミウム 256	NT2	フランシウム 203
NT2	ビスマス 200	NT2	フェルミウム 257	NT2	フランシウム 204
NT2	ビスマス 201	NT2	フェルミウム 258	NT2	フランシウム 205
NT2	ビスマス 202	NT2	フェルミウム 259	NT2	フランシウム 206
NT2	ビスマス 203	NT2	フェルミウム 260	NT2	フランシウム 207
NT2	ビスマス 204	NT2	フェルミウム 264	NT2	フランシウム 208
NT2	ビスマス 205	NT1	フッ素同位体	NT2	フランシウム 209
NT2	ビスマス 206	NT2	フッ素 14	NT2	フランシウム 210
NT2	ビスマス 207	NT2	フッ素 15	NT2	フランシウム 211
NT2	ビスマス 208	NT2	フッ素 16	NT2	フランシウム 212
NT2	ビスマス 209	NT2	フッ素 17	NT2	フランシウム 213
NT2	ビスマス 210	NT2	フッ素 18	NT2	フランシウム 214
NT2	ビスマス 211	NT2	フッ素 19	NT2	フランシウム 215
NT2	ビスマス 212	NT2	フッ素 20	NT2	フランシウム 216
NT2	ビスマス 213	NT2	フッ素 21	NT2	フランシウム 217
NT2	ビスマス 214	NT2	フッ素 22	NT2	フランシウム 218
NT2	ビスマス 215	NT2	フッ素 23	NT2	フランシウム 219
NT2	ビスマス 216	NT2	フッ素 24	NT2	フランシウム 220
NT2	ビスマス 217	NT2	フッ素 25	NT2	フランシウム 221
NT2	ビスマス 218	NT2	フッ素 26	NT2	フランシウム 222
NT1	ヒ素同位体	NT2	フッ素 27	NT2	フランシウム 223
NT2	ヒ素 60	NT2	フッ素 28	NT2	フランシウム 224
NT2	ヒ素 61	NT2	フッ素 29	NT2	フランシウム 225
NT2	ヒ素 62	NT2	フッ素 30	NT2	フランシウム 226
NT2	ヒ素 63	NT2	フッ素 31	NT2	フランシウム 227
NT2	ヒ素 64	NT1	プラセオジム同位体	NT2	フランシウム 228
NT2	ヒ素 65	NT2	プラセオジム 121	NT2	フランシウム 229
NT2	ヒ素 66	NT2	プラセオジム 122	NT2	フランシウム 230
NT2	ヒ素 67	NT2	プラセオジム 123	NT2	フランシウム 231
NT2	ヒ素 68	NT2	プラセオジム 124	NT2	フランシウム 232
NT2	ヒ素 69	NT2	プラセオジム 125	NT1	プルトニウム同位体
NT2	ヒ素 70	NT2	プラセオジム 126	NT2	プルトニウム 228
NT2	ヒ素 71	NT2	プラセオジム 127	NT2	プルトニウム 229
NT2	ヒ素 72	NT2	プラセオジム 128	NT2	プルトニウム 230
NT2	ヒ素 73	NT2	プラセオジム 129	NT2	プルトニウム 231
NT2	ヒ素 74	NT2	プラセオジム 130	NT2	プルトニウム 232
NT2	ヒ素 75	NT2	プラセオジム 131	NT2	プルトニウム 233

NT2	ブルトニウム 234	NT2	プロメチウム 142	NT2	ホルミウム 157
NT2	ブルトニウム 235	NT2	プロメチウム 143	NT2	ホルミウム 158
NT2	ブルトニウム 236	NT2	プロメチウム 144	NT2	ホルミウム 159
NT2	ブルトニウム 237	NT2	プロメチウム 145	NT2	ホルミウム 160
NT2	ブルトニウム 238	NT2	プロメチウム 146	NT2	ホルミウム 161
NT2	ブルトニウム 239	NT2	プロメチウム 147	NT2	ホルミウム 162
NT2	ブルトニウム 240	NT2	プロメチウム 148	NT2	ホルミウム 163
NT2	ブルトニウム 241	NT2	プロメチウム 149	NT2	ホルミウム 164
NT2	ブルトニウム 242	NT2	プロメチウム 150	NT2	ホルミウム 165
NT2	ブルトニウム 243	NT2	プロメチウム 151	NT2	ホルミウム 166
NT2	ブルトニウム 244	NT2	プロメチウム 152	NT2	ホルミウム 167
NT2	ブルトニウム 245	NT2	プロメチウム 153	NT2	ホルミウム 168
NT2	ブルトニウム 246	NT2	プロメチウム 154	NT2	ホルミウム 169
NT2	ブルトニウム 247	NT2	プロメチウム 155	NT2	ホルミウム 170
NT2	ブルトニウム 248	NT2	プロメチウム 156	NT2	ホルミウム 171
NT2	ブルトニウム 250	NT2	プロメチウム 157	NT2	ホルミウム 172
NT1	フレロビウム同位体	NT2	プロメチウム 158	NT2	ホルミウム 173
NT2	フレロビウム 285	NT2	プロメチウム 159	NT2	ホルミウム 174
NT2	フレロビウム 286	NT2	プロメチウム 160	NT2	ホルミウム 175
NT2	フレロビウム 287	NT2	プロメチウム 161	NT1	ポロニウム同位体
NT2	フレロビウム 288	NT2	プロメチウム 162	NT2	ポロニウム 186
NT2	フレロビウム 289	NT2	プロメチウム 163	NT2	ポロニウム 187
NT2	フレロビウム 292	NT1	ヘリウム同位体	NT2	ポロニウム 188
NT1	プロトアクチニウム同位体	NT2	ヘリウム 10	NT2	ポロニウム 189
NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	ヘリウム 2	NT2	ポロニウム 190
NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	ヘリウム 3	NT2	ポロニウム 191
NT2	プロトアクチニウム 214	NT3	ヘリウム 3a	NT2	ポロニウム 192
NT2	プロトアクチニウム 215	NT3	ヘリウム 3a1	NT2	ポロニウム 193
NT2	プロトアクチニウム 216	NT3	ヘリウム 3b	NT2	ポロニウム 194
NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	ヘリウム 4	NT2	ポロニウム 195
NT2	プロトアクチニウム 218	NT3	ヘリウムi	NT2	ポロニウム 196
NT2	プロトアクチニウム 219	NT3	ヘリウムii	NT2	ポロニウム 197
NT2	プロトアクチニウム 220	NT2	ヘリウム 5	NT2	ポロニウム 198
NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	ヘリウム 6	NT2	ポロニウム 199
NT2	プロトアクチニウム 222	NT2	ヘリウム 7	NT2	ポロニウム 200
NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	ヘリウム 8	NT2	ポロニウム 201
NT2	プロトアクチニウム 224	NT2	ヘリウム 9	NT2	ポロニウム 202
NT2	プロトアクチニウム 225	NT1	ホウ素同位体	NT2	ポロニウム 203
NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	ホウ素 10	NT2	ポロニウム 204
NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	ホウ素 11	NT2	ポロニウム 205
NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	ホウ素 12	NT2	ポロニウム 206
NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	ホウ素 13	NT2	ポロニウム 207
NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	ホウ素 14	NT2	ポロニウム 208
NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	ホウ素 15	NT2	ポロニウム 209
NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	ホウ素 16	NT2	ポロニウム 210
NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	ホウ素 17	NT2	ポロニウム 211
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ホウ素 18	NT2	ポロニウム 212
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	ホウ素 19	NT2	ポロニウム 213
NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	ホウ素 6	NT2	ポロニウム 214
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ホウ素 7	NT2	ポロニウム 215
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ホウ素 8	NT2	ポロニウム 216
NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	ホウ素 9	NT2	ポロニウム 217
NT2	プロトアクチニウム 240	NT1	ホルミウム同位体	NT2	ポロニウム 218
NT1	プロメチウム同位体	NT2	ホルミウム 140	NT2	ポロニウム 219
NT2	プロメチウム 126	NT2	ホルミウム 141	NT2	ポロニウム 220
NT2	プロメチウム 127	NT2	ホルミウム 142	NT1	ボーリウム同位体
NT2	プロメチウム 128	NT2	ホルミウム 143	NT2	ボーリウム 260
NT2	プロメチウム 129	NT2	ホルミウム 144	NT2	ボーリウム 261
NT2	プロメチウム 130	NT2	ホルミウム 145	NT2	ボーリウム 262
NT2	プロメチウム 131	NT2	ホルミウム 146	NT2	ボーリウム 263
NT2	プロメチウム 132	NT2	ホルミウム 147	NT2	ボーリウム 264
NT2	プロメチウム 133	NT2	ホルミウム 148	NT2	ボーリウム 265
NT2	プロメチウム 134	NT2	ホルミウム 149	NT2	ボーリウム 266
NT2	プロメチウム 135	NT2	ホルミウム 150	NT2	ボーリウム 267
NT2	プロメチウム 136	NT2	ホルミウム 151	NT2	ボーリウム 271
NT2	プロメチウム 137	NT2	ホルミウム 152	NT2	ボーリウム 272
NT2	プロメチウム 138	NT2	ホルミウム 153	NT2	ボーリウム 273
NT2	プロメチウム 139	NT2	ホルミウム 154	NT2	ボーリウム 274
NT2	プロメチウム 140	NT2	ホルミウム 155	NT2	ボーリウム 275
NT2	プロメチウム 141	NT2	ホルミウム 156	NT1	マイトネリウム同位体

NT2	マイトネリウム 265	NT2	モリブデン 107	NT2	ヨウ素 112
NT2	マイトネリウム 266	NT2	モリブデン 108	NT2	ヨウ素 113
NT2	マイトネリウム 267	NT2	モリブデン 109	NT2	ヨウ素 114
NT2	マイトネリウム 268	NT2	モリブデン 110	NT2	ヨウ素 115
NT2	マイトネリウム 270	NT2	モリブデン 111	NT2	ヨウ素 116
NT2	マイトネリウム 271	NT2	モリブデン 112	NT2	ヨウ素 117
NT2	マイトネリウム 272	NT2	モリブデン 113	NT2	ヨウ素 118
NT2	マイトネリウム 273	NT2	モリブデン 114	NT2	ヨウ素 119
NT2	マイトネリウム 274	NT2	モリブデン 115	NT2	ヨウ素 120
NT2	マイトネリウム 275	NT2	モリブデン 83	NT2	ヨウ素 121
NT2	マイトネリウム 276	NT2	モリブデン 84	NT2	ヨウ素 122
NT2	マイトネリウム 279	NT2	モリブデン 85	NT2	ヨウ素 123
NT1	マンガン同位体	NT2	モリブデン 86	NT2	ヨウ素 124
NT2	マンガン 44	NT2	モリブデン 87	NT2	ヨウ素 125
NT2	マンガン 45	NT2	モリブデン 88	NT2	ヨウ素 126
NT2	マンガン 46	NT2	モリブデン 89	NT2	ヨウ素 127
NT2	マンガン 47	NT2	モリブデン 90	NT2	ヨウ素 128
NT2	マンガン 48	NT2	モリブデン 91	NT2	ヨウ素 129
NT2	マンガン 49	NT2	モリブデン 92	NT2	ヨウ素 130
NT2	マンガン 50	NT2	モリブデン 93	NT2	ヨウ素 131
NT2	マンガン 51	NT2	モリブデン 94	NT2	ヨウ素 132
NT2	マンガン 52	NT2	モリブデン 95	NT2	ヨウ素 133
NT2	マンガン 53	NT2	モリブデン 96	NT2	ヨウ素 134
NT2	マンガン 54	NT2	モリブデン 97	NT2	ヨウ素 135
NT2	マンガン 55	NT2	モリブデン 98	NT2	ヨウ素 136
NT2	マンガン 56	NT2	モリブデン 99	NT2	ヨウ素 137
NT2	マンガン 57	NT1	ユウロビウム同位体	NT2	ヨウ素 138
NT2	マンガン 58	NT2	ユウロビウム 130	NT2	ヨウ素 139
NT2	マンガン 59	NT2	ユウロビウム 131	NT2	ヨウ素 140
NT2	マンガン 60	NT2	ユウロビウム 132	NT2	ヨウ素 141
NT2	マンガン 61	NT2	ユウロビウム 133	NT2	ヨウ素 142
NT2	マンガン 62	NT2	ユウロビウム 134	NT2	ヨウ素 143
NT2	マンガン 63	NT2	ユウロビウム 135	NT2	ヨウ素 144
NT2	マンガン 64	NT2	ユウロビウム 136	NT1	ラザホージウム同位体
NT2	マンガン 65	NT2	ユウロビウム 137	NT2	ラザホージウム 253
NT2	マンガン 66	NT2	ユウロビウム 138	NT2	ラザホージウム 254
NT2	マンガン 67	NT2	ユウロビウム 139	NT2	ラザホージウム 255
NT2	マンガン 68	NT2	ユウロビウム 140	NT2	ラザホージウム 256
NT2	マンガン 69	NT2	ユウロビウム 141	NT2	ラザホージウム 257
NT2	マンガン 70	NT2	ユウロビウム 142	NT2	ラザホージウム 258
NT1	メンデレビウム同位体	NT2	ユウロビウム 143	NT2	ラザホージウム 259
NT2	メンデレビウム 245	NT2	ユウロビウム 144	NT2	ラザホージウム 260
NT2	メンデレビウム 246	NT2	ユウロビウム 145	NT2	ラザホージウム 261
NT2	メンデレビウム 247	NT2	ユウロビウム 146	NT2	ラザホージウム 262
NT2	メンデレビウム 248	NT2	ユウロビウム 147	NT2	ラザホージウム 263
NT2	メンデレビウム 249	NT2	ユウロビウム 148	NT2	ラザホージウム 264
NT2	メンデレビウム 250	NT2	ユウロビウム 149	NT2	ラザホージウム 265
NT2	メンデレビウム 251	NT2	ユウロビウム 150	NT2	ラザホージウム 266
NT2	メンデレビウム 252	NT2	ユウロビウム 151	NT2	ラザホージウム 267
NT2	メンデレビウム 253	NT2	ユウロビウム 152	NT2	ラザホージウム 268
NT2	メンデレビウム 254	NT2	ユウロビウム 153	NT1	ラドン同位体
NT2	メンデレビウム 255	NT2	ユウロビウム 154	NT2	ラドン 193
NT2	メンデレビウム 256	NT2	ユウロビウム 155	NT2	ラドン 194
NT2	メンデレビウム 257	NT2	ユウロビウム 156	NT2	ラドン 195
NT2	メンデレビウム 258	NT2	ユウロビウム 157	NT2	ラドン 196
NT2	メンデレビウム 259	NT2	ユウロビウム 158	NT2	ラドン 197
NT2	メンデレビウム 260	NT2	ユウロビウム 159	NT2	ラドン 198
NT2	メンデレビウム 261	NT2	ユウロビウム 160	NT2	ラドン 199
NT2	メンデレビウム 262	NT2	ユウロビウム 161	NT2	ラドン 200
NT1	モスコビウム同位体	NT2	ユウロビウム 162	NT2	ラドン 201
NT2	モスコビウム 287	NT2	ユウロビウム 163	NT2	ラドン 202
NT2	モスコビウム 288	NT2	ユウロビウム 164	NT2	ラドン 203
NT1	モリブデン同位体	NT2	ユウロビウム 165	NT2	ラドン 204
NT2	モリブデン 100	NT2	ユウロビウム 166	NT2	ラドン 205
NT2	モリブデン 101	NT2	ユウロビウム 167	NT2	ラドン 206
NT2	モリブデン 102	NT1	ヨウ素同位体	NT2	ラドン 207
NT2	モリブデン 103	NT2	ヨウ素 108	NT2	ラドン 208
NT2	モリブデン 104	NT2	ヨウ素 109	NT2	ラドン 209
NT2	モリブデン 105	NT2	ヨウ素 110	NT2	ラドン 210
NT2	モリブデン 106	NT2	ヨウ素 111	NT2	ラドン 211

NT2	ラドン 212	NT1	リバモリウム同位体	NT2	ルテニウム 102
NT2	ラドン 213	NT2	リバモリウム 290	NT2	ルテニウム 103
NT2	ラドン 214	NT2	リバモリウム 291	NT2	ルテニウム 104
NT2	ラドン 215	NT2	リバモリウム 292	NT2	ルテニウム 105
NT2	ラドン 216	NT2	リバモリウム 293	NT2	ルテニウム 106
NT2	ラドン 217	NT1	リン同位体	NT2	ルテニウム 107
NT2	ラドン 218	NT2	リン 21	NT2	ルテニウム 108
NT2	ラドン 219	NT2	リン 24	NT2	ルテニウム 109
NT2	ラドン 220	NT2	リン 25	NT2	ルテニウム 110
NT2	ラドン 221	NT2	リン 26	NT2	ルテニウム 111
NT2	ラドン 222	NT2	リン 27	NT2	ルテニウム 112
NT2	ラドン 223	NT2	リン 28	NT2	ルテニウム 113
NT2	ラドン 224	NT2	リン 29	NT2	ルテニウム 114
NT2	ラドン 225	NT2	リン 30	NT2	ルテニウム 115
NT2	ラドン 226	NT2	リン 31	NT2	ルテニウム 116
NT2	ラドン 227	NT2	リン 32	NT2	ルテニウム 117
NT2	ラドン 228	NT2	リン 33	NT2	ルテニウム 118
NT2	ラドン 229	NT2	リン 34	NT2	ルテニウム 119
NT1	ランタン同位体	NT2	リン 35	NT2	ルテニウム 120
NT2	ランタン 117	NT2	リン 36	NT2	ルテニウム 87
NT2	ランタン 118	NT2	リン 37	NT2	ルテニウム 88
NT2	ランタン 119	NT2	リン 38	NT2	ルテニウム 89
NT2	ランタン 120	NT2	リン 39	NT2	ルテニウム 90
NT2	ランタン 121	NT2	リン 40	NT2	ルテニウム 91
NT2	ランタン 122	NT2	リン 41	NT2	ルテニウム 92
NT2	ランタン 123	NT2	リン 42	NT2	ルテニウム 93
NT2	ランタン 124	NT2	リン 43	NT2	ルテニウム 94
NT2	ランタン 125	NT2	リン 44	NT2	ルテニウム 95
NT2	ランタン 126	NT2	リン 45	NT2	ルテニウム 96
NT2	ランタン 127	NT2	リン 46	NT2	ルテニウム 97
NT2	ランタン 128	NT1	ルテチウム同位体	NT2	ルテニウム 98
NT2	ランタン 129	NT2	ルテチウム 150	NT2	ルテニウム 99
NT2	ランタン 130	NT2	ルテチウム 151	NT1	ルビジウム同位体
NT2	ランタン 131	NT2	ルテチウム 152	NT2	ルビジウム 100
NT2	ランタン 132	NT2	ルテチウム 153	NT2	ルビジウム 101
NT2	ランタン 133	NT2	ルテチウム 154	NT2	ルビジウム 102
NT2	ランタン 134	NT2	ルテチウム 155	NT2	ルビジウム 103
NT2	ランタン 135	NT2	ルテチウム 156	NT2	ルビジウム 71
NT2	ランタン 136	NT2	ルテチウム 157	NT2	ルビジウム 72
NT2	ランタン 137	NT2	ルテチウム 158	NT2	ルビジウム 73
NT2	ランタン 138	NT2	ルテチウム 159	NT2	ルビジウム 74
NT2	ランタン 139	NT2	ルテチウム 160	NT2	ルビジウム 75
NT2	ランタン 140	NT2	ルテチウム 161	NT2	ルビジウム 76
NT2	ランタン 141	NT2	ルテチウム 162	NT2	ルビジウム 77
NT2	ランタン 142	NT2	ルテチウム 163	NT2	ルビジウム 78
NT2	ランタン 143	NT2	ルテチウム 164	NT2	ルビジウム 79
NT2	ランタン 144	NT2	ルテチウム 165	NT2	ルビジウム 80
NT2	ランタン 145	NT2	ルテチウム 166	NT2	ルビジウム 81
NT2	ランタン 146	NT2	ルテチウム 167	NT2	ルビジウム 82
NT2	ランタン 147	NT2	ルテチウム 168	NT2	ルビジウム 83
NT2	ランタン 148	NT2	ルテチウム 169	NT2	ルビジウム 84
NT2	ランタン 149	NT2	ルテチウム 170	NT2	ルビジウム 85
NT2	ランタン 150	NT2	ルテチウム 171	NT2	ルビジウム 86
NT2	ランタン 151	NT2	ルテチウム 172	NT2	ルビジウム 87
NT2	ランタン 152	NT2	ルテチウム 173	NT2	ルビジウム 88
NT2	ランタン 153	NT2	ルテチウム 174	NT2	ルビジウム 89
NT2	ランタン 154	NT2	ルテチウム 175	NT2	ルビジウム 90
NT2	ランタン 155	NT2	ルテチウム 176	NT2	ルビジウム 91
NT1	リチウム同位体	NT2	ルテチウム 177	NT2	ルビジウム 92
NT2	リチウム 10	NT2	ルテチウム 178	NT2	ルビジウム 93
NT2	リチウム 11	NT2	ルテチウム 179	NT2	ルビジウム 94
NT2	リチウム 12	NT2	ルテチウム 180	NT2	ルビジウム 95
NT2	リチウム 13	NT2	ルテチウム 181	NT2	ルビジウム 96
NT2	リチウム 3	NT2	ルテチウム 182	NT2	ルビジウム 97
NT2	リチウム 4	NT2	ルテチウム 183	NT2	ルビジウム 98
NT2	リチウム 5	NT2	ルテチウム 184	NT2	ルビジウム 99
NT2	リチウム 6	NT2	ルテチウム 187	NT1	レニウム同位体
NT2	リチウム 7	NT1	ルテニウム同位体	NT2	レニウム 159
NT2	リチウム 8	NT2	ルテニウム 100	NT2	レニウム 160
NT2	リチウム 9	NT2	ルテニウム 101	NT2	レニウム 161

NT2	レニウム 162	NT2	ロジウム 111	NT2	イリジウム 193
NT2	レニウム 163	NT2	ロジウム 112	NT2	インジウム 113
NT2	レニウム 164	NT2	ロジウム 113	NT2	エルビウム 162
NT2	レニウム 165	NT2	ロジウム 114	NT2	エルビウム 164
NT2	レニウム 166	NT2	ロジウム 115	NT2	エルビウム 166
NT2	レニウム 167	NT2	ロジウム 116	NT2	エルビウム 167
NT2	レニウム 168	NT2	ロジウム 117	NT2	エルビウム 168
NT2	レニウム 169	NT2	ロジウム 118	NT2	エルビウム 170
NT2	レニウム 170	NT2	ロジウム 119	NT2	オスミウム 184
NT2	レニウム 171	NT2	ロジウム 120	NT2	オスミウム 186
NT2	レニウム 172	NT2	ロジウム 121	NT2	オスミウム 187
NT2	レニウム 173	NT2	ロジウム 122	NT2	オスミウム 188
NT2	レニウム 174	NT2	ロジウム 89	NT2	オスミウム 189
NT2	レニウム 175	NT2	ロジウム 90	NT2	オスミウム 190
NT2	レニウム 176	NT2	ロジウム 91	NT2	オスミウム 192
NT2	レニウム 177	NT2	ロジウム 92	NT2	カドミウム 106
NT2	レニウム 178	NT2	ロジウム 93	NT2	カドミウム 108
NT2	レニウム 179	NT2	ロジウム 94	NT2	カドミウム 110
NT2	レニウム 180	NT2	ロジウム 95	NT2	カドミウム 111
NT2	レニウム 181	NT2	ロジウム 96	NT2	カドミウム 112
NT2	レニウム 182	NT2	ロジウム 97	NT2	カドミウム 113
NT2	レニウム 183	NT2	ロジウム 98	NT2	カドミウム 114
NT2	レニウム 184	NT2	ロジウム 99	NT2	カドミウム 116
NT2	レニウム 185	NT1	亜鉛同位体	NT2	ガドリニウム 154
NT2	レニウム 186	NT2	亜鉛 54	NT2	ガドリニウム 155
NT2	レニウム 187	NT2	亜鉛 55	NT2	ガドリニウム 156
NT2	レニウム 188	NT2	亜鉛 56	NT2	ガドリニウム 157
NT2	レニウム 189	NT2	亜鉛 57	NT2	ガドリニウム 158
NT2	レニウム 190	NT2	亜鉛 58	NT2	ガドリニウム 160
NT2	レニウム 191	NT2	亜鉛 59	NT2	カリウム 39
NT2	レニウム 192	NT2	亜鉛 60	NT2	カリウム 41
NT2	レニウム 193	NT2	亜鉛 61	NT2	ガリウム 69
NT2	レニウム 194	NT2	亜鉛 62	NT2	ガリウム 71
NT2	レニウム 195	NT2	亜鉛 63	NT2	カルシウム 40
NT2	レニウム 196	NT2	亜鉛 64	NT2	カルシウム 42
NT1	レントゲニウム同位体	NT2	亜鉛 65	NT2	カルシウム 43
NT2	レントゲニウム 272	NT2	亜鉛 66	NT2	カルシウム 44
NT2	レントゲニウム 273	NT2	亜鉛 67	NT2	カルシウム 46
NT2	レントゲニウム 274	NT2	亜鉛 68	NT2	カルシウム 48
NT2	レントゲニウム 279	NT2	亜鉛 69	NT2	キセノン 124
NT2	レントゲニウム 280	NT2	亜鉛 70	NT2	キセノン 126
NT1	ローレンシウム同位体	NT2	亜鉛 71	NT2	キセノン 128
NT2	ローレンシウム 251	NT2	亜鉛 72	NT2	キセノン 129
NT2	ローレンシウム 252	NT2	亜鉛 73	NT2	キセノン 130
NT2	ローレンシウム 253	NT2	亜鉛 74	NT2	キセノン 131
NT2	ローレンシウム 254	NT2	亜鉛 75	NT2	キセノン 132
NT2	ローレンシウム 255	NT2	亜鉛 76	NT2	キセノン 134
NT2	ローレンシウム 256	NT2	亜鉛 77	NT2	キセノン 136
NT2	ローレンシウム 257	NT2	亜鉛 78	NT2	クリプトン 78
NT2	ローレンシウム 258	NT2	亜鉛 79	NT2	クリプトン 80
NT2	ローレンシウム 259	NT2	亜鉛 80	NT2	クリプトン 82
NT2	ローレンシウム 260	NT2	亜鉛 81	NT2	クリプトン 83
NT2	ローレンシウム 261	NT2	亜鉛 82	NT2	クリプトン 84
NT2	ローレンシウム 262	NT2	亜鉛 83	NT2	クリプトン 86
NT2	ローレンシウム 263	NT1	安定同位体	NT2	クロム 50
NT2	ローレンシウム 264	NT2	アルゴン 36	NT2	クロム 52
NT2	ローレンシウム 265	NT2	アルゴン 38	NT2	クロム 53
NT2	ローレンシウム 266	NT2	アルゴン 40	NT2	クロム 54
NT1	ロジウム同位体	NT2	アルミニウム 27	NT2	ケイ素 28
NT2	ロジウム 100	NT2	アンチモン 121	NT2	ケイ素 29
NT2	ロジウム 101	NT2	アンチモン 123	NT2	ケイ素 30
NT2	ロジウム 102	NT2	イッテルビウム 168	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	ロジウム 103	NT2	イッテルビウム 170	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	ロジウム 104	NT2	イッテルビウム 171	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	ロジウム 105	NT2	イッテルビウム 172	NT2	ゲルマニウム 74
NT2	ロジウム 106	NT2	イッテルビウム 173	NT2	ゲルマニウム 76
NT2	ロジウム 107	NT2	イッテルビウム 174	NT2	コバルト 59
NT2	ロジウム 108	NT2	イッテルビウム 176	NT2	サマリウム 144
NT2	ロジウム 109	NT2	イットリウム 89	NT2	サマリウム 148
NT2	ロジウム 110	NT2	イリジウム 191	NT2	サマリウム 149

NT2 サマリウム 150
NT2 サマリウム 152
NT2 サマリウム 154
NT2 ジスプロシウム 156
NT2 ジスプロシウム 158
NT2 ジスプロシウム 160
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 162
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 164
NT2 ジルコニウム 90
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 92
NT2 ジルコニウム 94
NT2 ジルコニウム 96
NT2 スカンジウム 45
NT2 スズ 112
NT2 スズ 114
NT2 スズ 115
NT2 スズ 116
NT2 スズ 117
NT2 スズ 118
NT2 スズ 119
NT2 スズ 120
NT2 スズ 122
NT2 スズ 124
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 88
NT2 セシウム 133
NT2 セリウム 136
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 140
NT2 セリウム 142
NT2 セレン 74
NT2 セレン 76
NT2 セレン 77
NT2 セレン 78
NT2 セレン 80
NT2 セレン 82
NT2 タリウム 203
NT2 タリウム 205
NT2 タングステン 180
NT2 タングステン 182
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 184
NT2 タングステン 186
NT2 タンタル 181
NT2 チタン 46
NT2 チタン 47
NT2 チタン 48
NT2 チタン 49
NT2 チタン 50
NT2 ツリウム 169
NT2 テルビウム 159
NT2 テルル 120
NT2 テルル 122
NT2 テルル 123
NT2 テルル 124
NT2 テルル 125
NT2 テルル 126
NT2 テルル 128
NT2 テルル 130
NT2 ナトリウム 23
NT2 ニオブ 93
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 62

NT2 ニッケル 64
NT2 ネオジム 142
NT2 ネオジム 143
NT2 ネオジム 145
NT2 ネオジム 146
NT2 ネオジム 148
NT2 ネオジム 150
NT2 ネオン 20
NT2 ネオン 21
NT2 ネオン 22
NT2 バナジウム 51
NT2 ハフニウム 176
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 パラジウム 102
NT2 パラジウム 104
NT2 パラジウム 105
NT2 パラジウム 106
NT2 パラジウム 108
NT2 パラジウム 110
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 ビスマス 209
NT2 ヒ素 75
NT2 フッ素 19
NT2 ブラセオジム 141
NT2 ヘリウム 3
NT3 ヘリウム 3a
NT3 ヘリウム 3a1
NT3 ヘリウム 3b
NT2 ヘリウム 4
NT3 ヘリウムi
NT3 ヘリウムii
NT2 ベリリウム 9
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 11
NT2 ホルミウム 165
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マンガン 55
NT2 モリブデン 100
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 94
NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 98
NT2 ユロピウム 151
NT2 ユロピウム 153
NT2 ヨウ素 127
NT2 ランタン 139
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 7
NT2 リン 31
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 98
NT2 ルテニウム 99

NT2 ルビジウム 85
NT2 レニウム 185
NT2 レニウム 187
NT2 ロジウム 103
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 70
NT2 鉛 204
NT2 鉛 206
NT2 鉛 207
NT2 鉛 208
NT2 塩素 35
NT2 塩素 37
NT2 金 197
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 酸素 16
NT2 酸素 17
NT2 酸素 18
NT2 臭素 79
NT2 臭素 81
NT2 重水素
NT2 水銀 196
NT2 水銀 198
NT2 水銀 199
NT2 水銀 200
NT2 水銀 201
NT2 水銀 202
NT2 水銀 204
NT2 水素 1
NT2 炭素 12
NT2 炭素 13
NT2 窒素 14
NT2 窒素 15
NT2 鉄 54
NT2 鉄 56
NT2 鉄 57
NT2 鉄 58
NT2 銅 63
NT2 銅 65
NT2 白金 192
NT2 白金 194
NT2 白金 195
NT2 白金 196
NT2 白金 198
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 36
NT1 鉛同位体
NT2 鉛 178
NT2 鉛 179
NT2 鉛 180
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 183
NT2 鉛 184
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195

NT2	鉛 196	NT2	金 191	NT2	酸素 24
NT2	鉛 197	NT2	金 192	NT2	酸素 25
NT2	鉛 198	NT2	金 193	NT2	酸素 26
NT2	鉛 199	NT2	金 194	NT2	酸素 27
NT2	鉛 200	NT2	金 195	NT2	酸素 28
NT2	鉛 201	NT2	金 196	NT1	臭素同位体
NT2	鉛 202	NT2	金 197	NT2	臭素 67
NT2	鉛 203	NT2	金 198	NT2	臭素 68
NT2	鉛 204	NT2	金 199	NT2	臭素 69
NT2	鉛 205	NT2	金 200	NT2	臭素 70
NT2	鉛 206	NT2	金 201	NT2	臭素 71
NT2	鉛 207	NT2	金 202	NT2	臭素 72
NT2	鉛 208	NT2	金 203	NT2	臭素 73
NT2	鉛 209	NT2	金 204	NT2	臭素 74
NT2	鉛 210	NT2	金 205	NT2	臭素 75
NT2	鉛 211	NT1	銀同位体	NT2	臭素 76
NT2	鉛 212	NT2	銀 100	NT2	臭素 77
NT2	鉛 213	NT2	銀 101	NT2	臭素 78
NT2	鉛 214	NT2	銀 102	NT2	臭素 79
NT2	鉛 215	NT2	銀 103	NT2	臭素 80
NT2	鉛 216	NT2	銀 104	NT2	臭素 81
NT1	塩素同位体	NT2	銀 105	NT2	臭素 82
NT2	塩素 28	NT2	銀 106	NT2	臭素 83
NT2	塩素 29	NT2	銀 107	NT2	臭素 84
NT2	塩素 30	NT2	銀 108	NT2	臭素 85
NT2	塩素 31	NT2	銀 109	NT2	臭素 86
NT2	塩素 32	NT2	銀 110	NT2	臭素 87
NT2	塩素 33	NT2	銀 111	NT2	臭素 88
NT2	塩素 34	NT2	銀 112	NT2	臭素 89
NT2	塩素 35	NT2	銀 113	NT2	臭素 90
NT2	塩素 36	NT2	銀 114	NT2	臭素 91
NT2	塩素 37	NT2	銀 115	NT2	臭素 92
NT2	塩素 38	NT2	銀 116	NT2	臭素 93
NT2	塩素 39	NT2	銀 117	NT2	臭素 94
NT2	塩素 40	NT2	銀 118	NT2	臭素 95
NT2	塩素 41	NT2	銀 119	NT2	臭素 96
NT2	塩素 42	NT2	銀 120	NT2	臭素 97
NT2	塩素 43	NT2	銀 121	NT1	水銀同位体
NT2	塩素 44	NT2	銀 122	NT2	水銀 171
NT2	塩素 45	NT2	銀 123	NT2	水銀 172
NT2	塩素 46	NT2	銀 124	NT2	水銀 173
NT2	塩素 47	NT2	銀 125	NT2	水銀 174
NT2	塩素 48	NT2	銀 126	NT2	水銀 175
NT2	塩素 49	NT2	銀 127	NT2	水銀 176
NT2	塩素 50	NT2	銀 128	NT2	水銀 177
NT2	塩素 51	NT2	銀 129	NT2	水銀 178
NT1	核分裂生成物	NT2	銀 130	NT2	水銀 179
NT1	金同位体	NT2	銀 93	NT2	水銀 180
NT2	金 169	NT2	銀 94	NT2	水銀 181
NT2	金 170	NT2	銀 95	NT2	水銀 182
NT2	金 171	NT2	銀 96	NT2	水銀 183
NT2	金 172	NT2	銀 97	NT2	水銀 184
NT2	金 173	NT2	銀 98	NT2	水銀 185
NT2	金 174	NT2	銀 99	NT2	水銀 186
NT2	金 175	NT1	元素 119 同位体	NT2	水銀 187
NT2	金 176	NT1	元素 124 同位体	NT2	水銀 188
NT2	金 177	NT2	元素 124 312	NT2	水銀 189
NT2	金 178	NT1	酸素同位体	NT2	水銀 190
NT2	金 179	NT2	酸素 12	NT2	水銀 191
NT2	金 180	NT2	酸素 13	NT2	水銀 192
NT2	金 181	NT2	酸素 14	NT2	水銀 193
NT2	金 182	NT2	酸素 15	NT2	水銀 194
NT2	金 183	NT2	酸素 16	NT2	水銀 195
NT2	金 184	NT2	酸素 17	NT2	水銀 196
NT2	金 185	NT2	酸素 18	NT2	水銀 197
NT2	金 186	NT2	酸素 19	NT2	水銀 198
NT2	金 187	NT2	酸素 20	NT2	水銀 199
NT2	金 188	NT2	酸素 21	NT2	水銀 200
NT2	金 189	NT2	酸素 22	NT2	水銀 201
NT2	金 190	NT2	酸素 23	NT2	水銀 202

NT2	水銀 203	NT2	鉄 63	NT2	白金 195
NT2	水銀 204	NT2	鉄 64	NT2	白金 196
NT2	水銀 205	NT2	鉄 65	NT2	白金 197
NT2	水銀 206	NT2	鉄 66	NT2	白金 198
NT2	水銀 207	NT2	鉄 67	NT2	白金 199
NT2	水銀 208	NT2	鉄 68	NT2	白金 200
NT2	水銀 209	NT2	鉄 69	NT2	白金 201
NT2	水銀 210	NT2	鉄 70	NT2	白金 202
NT2	水銀 211	NT2	鉄 71	NT2	白金 203
NT2	水銀 212	NT2	鉄 72	NT2	白金 204
NT1	水素同位体	NT1	銅同位体	NT2	白金 205
NT2	トリチウム	NT2	銅 52	NT2	白金 206
NT2	重水素	NT2	銅 53	NT2	白金 207
NT2	水素 1	NT2	銅 54	NT2	白金 208
NT2	水素 4	NT2	銅 55	NT1	放射性同位体
NT2	水素 5	NT2	銅 56	NT2	アルファ崩壊放射性同位体
NT2	水素 6	NT2	銅 57	NT3	アインスタイニウム 241
NT2	水素 7	NT2	銅 58	NT3	アインスタイニウム 242
NT1	炭素同位体	NT2	銅 59	NT3	アインスタイニウム 243
NT2	炭素 10	NT2	銅 60	NT3	アインスタイニウム 244
NT2	炭素 11	NT2	銅 61	NT3	アインスタイニウム 245
NT2	炭素 12	NT2	銅 62	NT3	アインスタイニウム 246
NT2	炭素 13	NT2	銅 63	NT3	アインスタイニウム 247
NT2	炭素 14	NT2	銅 64	NT3	アインスタイニウム 248
NT2	炭素 15	NT2	銅 65	NT3	アインスタイニウム 249
NT2	炭素 16	NT2	銅 66	NT3	アインスタイニウム 251
NT2	炭素 17	NT2	銅 67	NT3	アインスタイニウム 252
NT2	炭素 18	NT2	銅 68	NT3	アインスタイニウム 253
NT2	炭素 19	NT2	銅 69	NT3	アインスタイニウム 254
NT2	炭素 20	NT2	銅 70	NT3	アインスタイニウム 255
NT2	炭素 21	NT2	銅 71	NT3	アクチニウム 206
NT2	炭素 22	NT2	銅 72	NT3	アクチニウム 207
NT2	炭素 8	NT2	銅 73	NT3	アクチニウム 208
NT2	炭素 9	NT2	銅 74	NT3	アクチニウム 209
NT1	窒素同位体	NT2	銅 75	NT3	アクチニウム 210
NT2	窒素 10	NT2	銅 76	NT3	アクチニウム 211
NT2	窒素 11	NT2	銅 77	NT3	アクチニウム 212
NT2	窒素 12	NT2	銅 78	NT3	アクチニウム 213
NT2	窒素 13	NT2	銅 79	NT3	アクチニウム 214
NT2	窒素 14	NT2	銅 80	NT3	アクチニウム 215
NT2	窒素 15	NT1	白金同位体	NT3	アクチニウム 216
NT2	窒素 16	NT2	白金 166	NT3	アクチニウム 217
NT2	窒素 17	NT2	白金 167	NT3	アクチニウム 218
NT2	窒素 18	NT2	白金 168	NT3	アクチニウム 219
NT2	窒素 19	NT2	白金 169	NT3	アクチニウム 220
NT2	窒素 20	NT2	白金 170	NT3	アクチニウム 221
NT2	窒素 21	NT2	白金 171	NT3	アクチニウム 222
NT2	窒素 22	NT2	白金 172	NT3	アクチニウム 223
NT2	窒素 23	NT2	白金 173	NT3	アクチニウム 224
NT2	窒素 24	NT2	白金 174	NT3	アクチニウム 225
NT2	窒素 25	NT2	白金 175	NT3	アクチニウム 226
NT1	鉄同位体	NT2	白金 176	NT3	アクチニウム 227
NT2	鉄 45	NT2	白金 177	NT3	アスタチン 191
NT2	鉄 46	NT2	白金 178	NT3	アスタチン 192
NT2	鉄 47	NT2	白金 179	NT3	アスタチン 193
NT2	鉄 48	NT2	白金 180	NT3	アスタチン 194
NT2	鉄 49	NT2	白金 181	NT3	アスタチン 196
NT2	鉄 50	NT2	白金 182	NT3	アスタチン 197
NT2	鉄 51	NT2	白金 183	NT3	アスタチン 198
NT2	鉄 52	NT2	白金 184	NT3	アスタチン 199
NT2	鉄 53	NT2	白金 185	NT3	アスタチン 200
NT2	鉄 54	NT2	白金 186	NT3	アスタチン 201
NT2	鉄 55	NT2	白金 187	NT3	アスタチン 202
NT2	鉄 56	NT2	白金 188	NT3	アスタチン 203
NT2	鉄 57	NT2	白金 189	NT3	アスタチン 204
NT2	鉄 58	NT2	白金 190	NT3	アスタチン 205
NT2	鉄 59	NT2	白金 191	NT3	アスタチン 206
NT2	鉄 60	NT2	白金 192	NT3	アスタチン 207
NT2	鉄 61	NT2	白金 193	NT3	アスタチン 208
NT2	鉄 62	NT2	白金 194	NT3	アスタチン 209

NT3 アスタチン 210
NT3 アスタチン 211
NT3 アスタチン 212
NT3 アスタチン 213
NT3 アスタチン 214
NT3 アスタチン 215
NT3 アスタチン 216
NT3 アスタチン 217
NT3 アスタチン 218
NT3 アスタチン 219
NT3 アスタチン 220
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 イッテルビウム 154
NT3 イッテルビウム 155
NT3 イッテルビウム 156
NT3 イッテルビウム 157
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 イリジウム 166
NT3 イリジウム 167
NT3 イリジウム 168
NT3 イリジウム 169
NT3 イリジウム 170
NT3 イリジウム 171
NT3 イリジウム 172
NT3 イリジウム 173
NT3 イリジウム 174
NT3 イリジウム 175
NT3 イリジウム 176
NT3 イリジウム 177
NT3 ウラン 217
NT3 ウラン 218
NT3 ウラン 219
NT3 ウラン 220
NT3 ウラン 221
NT3 ウラン 222
NT3 ウラン 223
NT3 ウラン 224
NT3 ウラン 225
NT3 ウラン 226
NT3 ウラン 227
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 231
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 238
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 オガネソン 294
NT3 オスミウム 161
NT3 オスミウム 162
NT3 オスミウム 163
NT3 オスミウム 164
NT3 オスミウム 165

NT3 オスミウム 166
NT3 オスミウム 167
NT3 オスミウム 168
NT3 オスミウム 169
NT3 オスミウム 170
NT3 オスミウム 171
NT3 オスミウム 172
NT3 オスミウム 173
NT3 オスミウム 174
NT3 オスミウム 186
NT3 ガドリニウム 148
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 150
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 152
NT3 カリフォルニウム 237
NT3 カリフォルニウム 239
NT3 カリフォルニウム 240
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 242
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 244
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 248
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 251
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 キセノン 109
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 112
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 236
NT3 キュリウム 237
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 247
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 250
NT3 コペルニシウム 277
NT3 コペルニシウム 285
NT3 サマリウム 146
NT3 サマリウム 147
NT3 サマリウム 148
NT3 シーボーギウム 258
NT3 シーボーギウム 259
NT3 シーボーギウム 260
NT3 シーボーギウム 261
NT3 シーボーギウム 262
NT3 シーボーギウム 263
NT3 シーボーギウム 264
NT3 シーボーギウム 265
NT3 シーボーギウム 266
NT3 シーボーギウム 268
NT3 シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 シーボーギウム 272

NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 154
NT3 タリウム 177
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 180
NT3 タリウム 181
NT3 タリウム 182
NT3 タリウム 183
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 185
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タングステン 158
NT3 タングステン 159
NT3 タングステン 160
NT3 タングステン 161
NT3 タングステン 162
NT3 タングステン 163
NT3 タングステン 164
NT3 タングステン 165
NT3 タングステン 166
NT3 タンタル 157
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 160
NT3 タンタル 161
NT3 タンタル 163
NT3 タンタル 164
NT3 ダームスタチウム 267
NT3 ダームスタチウム 269
NT3 ダームスタチウム 270
NT3 ダームスタチウム 271
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 151
NT3 テルル 105
NT3 テルル 106
NT3 テルル 107
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 トリウム 209
NT3 トリウム 210
NT3 トリウム 211
NT3 トリウム 212
NT3 トリウム 213
NT3 トリウム 214
NT3 トリウム 215
NT3 トリウム 216
NT3 トリウム 217
NT3 トリウム 218
NT3 トリウム 219

NT3	トリウム 220	NT3	ビスマス 197	NT3	プロトアクチニウム 214
NT3	トリウム 221	NT3	ビスマス 199	NT3	プロトアクチニウム 215
NT3	トリウム 222	NT3	ビスマス 201	NT3	プロトアクチニウム 216
NT3	トリウム 223	NT3	ビスマス 203	NT3	プロトアクチニウム 217
NT3	トリウム 224	NT3	ビスマス 210	NT3	プロトアクチニウム 218
NT3	トリウム 225	NT3	ビスマス 211	NT3	プロトアクチニウム 219
NT3	トリウム 226	NT3	ビスマス 212	NT3	プロトアクチニウム 220
NT3	トリウム 227	NT3	ビスマス 213	NT3	プロトアクチニウム 221
NT3	トリウム 228	NT3	ビスマス 214	NT3	プロトアクチニウム 222
NT3	トリウム 229	NT3	フェルミウム 243	NT3	プロトアクチニウム 223
NT3	トリウム 230	NT3	フェルミウム 245	NT3	プロトアクチニウム 224
NT3	トリウム 232	NT3	フェルミウム 246	NT3	プロトアクチニウム 225
NT3	ニホニウム 278	NT3	フェルミウム 247	NT3	プロトアクチニウム 226
NT3	ニホニウム 283	NT3	フェルミウム 248	NT3	プロトアクチニウム 227
NT3	ニホニウム 284	NT3	フェルミウム 249	NT3	プロトアクチニウム 228
NT3	ネオジウム 144	NT3	フェルミウム 250	NT3	プロトアクチニウム 229
NT3	ネプツニウム 225	NT3	フェルミウム 251	NT3	プロトアクチニウム 230
NT3	ネプツニウム 226	NT3	フェルミウム 252	NT3	プロトアクチニウム 231
NT3	ネプツニウム 227	NT3	フェルミウム 253	NT3	プロメチウム 145
NT3	ネプツニウム 229	NT3	フェルミウム 254	NT3	ヘリウム 5
NT3	ネプツニウム 230	NT3	フェルミウム 255	NT3	ベリリウム 8
NT3	ネプツニウム 231	NT3	フェルミウム 256	NT3	ホウ素 9
NT3	ネプツニウム 233	NT3	フェルミウム 257	NT3	ホルミウム 151
NT3	ネプツニウム 235	NT3	フランシウム 199	NT3	ホルミウム 152
NT3	ネプツニウム 237	NT3	フランシウム 200	NT3	ホルミウム 153
NT3	ノーベリウム 251	NT3	フランシウム 201	NT3	ホルミウム 154
NT3	ノーベリウム 252	NT3	フランシウム 202	NT3	ホルミウム 155
NT3	ノーベリウム 253	NT3	フランシウム 203	NT3	ポロニウム 186
NT3	ノーベリウム 254	NT3	フランシウム 204	NT3	ポロニウム 187
NT3	ノーベリウム 255	NT3	フランシウム 205	NT3	ポロニウム 188
NT3	ノーベリウム 256	NT3	フランシウム 206	NT3	ポロニウム 189
NT3	ノーベリウム 257	NT3	フランシウム 207	NT3	ポロニウム 190
NT3	ノーベリウム 259	NT3	フランシウム 208	NT3	ポロニウム 191
NT3	ノーベリウム 260	NT3	フランシウム 209	NT3	ポロニウム 192
NT3	ハッシウム 263	NT3	フランシウム 210	NT3	ポロニウム 193
NT3	ハッシウム 264	NT3	フランシウム 211	NT3	ポロニウム 194
NT3	ハッシウム 265	NT3	フランシウム 212	NT3	ポロニウム 195
NT3	ハッシウム 266	NT3	フランシウム 213	NT3	ポロニウム 196
NT3	ハッシウム 267	NT3	フランシウム 214	NT3	ポロニウム 197
NT3	ハッシウム 269	NT3	フランシウム 215	NT3	ポロニウム 198
NT3	ハッシウム 270	NT3	フランシウム 216	NT3	ポロニウム 199
NT3	ハッシウム 271	NT3	フランシウム 217	NT3	ポロニウム 200
NT3	ハッシウム 275	NT3	フランシウム 218	NT3	ポロニウム 201
NT3	ハフニウム 156	NT3	フランシウム 219	NT3	ポロニウム 202
NT3	ハフニウム 157	NT3	フランシウム 220	NT3	ポロニウム 203
NT3	ハフニウム 158	NT3	フランシウム 221	NT3	ポロニウム 204
NT3	ハフニウム 159	NT3	フランシウム 222	NT3	ポロニウム 205
NT3	ハフニウム 160	NT3	フランシウム 223	NT3	ポロニウム 206
NT3	ハフニウム 161	NT3	プルトニウム 228	NT3	ポロニウム 207
NT3	ハフニウム 162	NT3	プルトニウム 229	NT3	ポロニウム 208
NT3	ハフニウム 174	NT3	プルトニウム 230	NT3	ポロニウム 209
NT3	パークリウム 235	NT3	プルトニウム 232	NT3	ポロニウム 210
NT3	パークリウム 243	NT3	プルトニウム 233	NT3	ポロニウム 211
NT3	パークリウム 244	NT3	プルトニウム 234	NT3	ポロニウム 212
NT3	パークリウム 245	NT3	プルトニウム 235	NT3	ポロニウム 213
NT3	パークリウム 247	NT3	プルトニウム 236	NT3	ポロニウム 214
NT3	パークリウム 249	NT3	プルトニウム 237	NT3	ポロニウム 215
NT3	ビスマス 184	NT3	プルトニウム 238	NT3	ポロニウム 216
NT3	ビスマス 185	NT3	プルトニウム 239	NT3	ポロニウム 217
NT3	ビスマス 186	NT3	プルトニウム 240	NT3	ポロニウム 218
NT3	ビスマス 187	NT3	プルトニウム 241	NT3	ボーリウム 260
NT3	ビスマス 188	NT3	プルトニウム 242	NT3	ボーリウム 261
NT3	ビスマス 189	NT3	プルトニウム 244	NT3	ボーリウム 262
NT3	ビスマス 190	NT3	フレロビウム 285	NT3	ボーリウム 264
NT3	ビスマス 191	NT3	フレロビウム 286	NT3	ボーリウム 265
NT3	ビスマス 192	NT3	フレロビウム 287	NT3	ボーリウム 266
NT3	ビスマス 193	NT3	フレロビウム 288	NT3	ボーリウム 267
NT3	ビスマス 194	NT3	フレロビウム 289	NT3	ボーリウム 271
NT3	ビスマス 195	NT3	プロトアクチニウム 212	NT3	ボーリウム 272
NT3	ビスマス 196	NT3	プロトアクチニウム 213	NT3	マイトネリウム 266

NT3 マイトネリウム 268
NT3 マイトネリウム 270
NT3 マイトネリウム 275
NT3 マイトネリウム 276
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 247
NT3 メンデレビウム 248
NT3 メンデレビウム 249
NT3 メンデレビウム 250
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 258
NT3 メンデレビウム 259
NT3 モスコビウム 287
NT3 モスコビウム 288
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ヨウ素 108
NT3 ヨウ素 111
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラジウム 201
NT3 ラジウム 202
NT3 ラジウム 203
NT3 ラジウム 204
NT3 ラジウム 205
NT3 ラジウム 206
NT3 ラジウム 207
NT3 ラジウム 208
NT3 ラジウム 209
NT3 ラジウム 210
NT3 ラジウム 211
NT3 ラジウム 212
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 214
NT3 ラジウム 215
NT3 ラジウム 216
NT3 ラジウム 217
NT3 ラジウム 218
NT3 ラジウム 219
NT3 ラジウム 220
NT3 ラジウム 221
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 226
NT3 ラドン 193
NT3 ラドン 194
NT3 ラドン 195
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 198
NT3 ラドン 199
NT3 ラドン 200
NT3 ラドン 201
NT3 ラドン 202
NT3 ラドン 203
NT3 ラドン 204
NT3 ラドン 205
NT3 ラドン 206
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 208

NT3 ラドン 209
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ラドン 212
NT3 ラドン 213
NT3 ラドン 214
NT3 ラドン 215
NT3 ラドン 216
NT3 ラドン 217
NT3 ラドン 218
NT3 ラドン 219
NT3 ラドン 220
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 222
NT3 リチウム 5
NT3 リバモリウム 290
NT3 リバモリウム 291
NT3 リバモリウム 292
NT3 リバモリウム 293
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 レニウム 160
NT3 レニウム 161
NT3 レニウム 162
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 166
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 169
NT3 レントゲニウム 272
NT3 レントゲニウム 273
NT3 レントゲニウム 274
NT3 レントゲニウム 279
NT3 レントゲニウム 280
NT3 ローレンシウム 251
NT3 ローレンシウム 252
NT3 ローレンシウム 253
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ローレンシウム 257
NT3 ローレンシウム 258
NT3 ローレンシウム 259
NT3 ローレンシウム 260
NT3 ローレンシウム 264
NT3 ローレンシウム 265
NT3 ローレンシウム 266
NT3 鉛 178
NT3 鉛 180
NT3 鉛 181
NT3 鉛 182
NT3 鉛 183
NT3 鉛 184
NT3 鉛 185
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 210
NT3 金 171
NT3 金 172
NT3 金 173

NT3 金 174
NT3 金 175
NT3 金 176
NT3 金 177
NT3 金 178
NT3 金 179
NT3 金 181
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 185
NT3 水銀 171
NT3 水銀 172
NT3 水銀 173
NT3 水銀 174
NT3 水銀 175
NT3 水銀 176
NT3 水銀 177
NT3 水銀 178
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 白金 166
NT3 白金 167
NT3 白金 168
NT3 白金 169
NT3 白金 170
NT3 白金 171
NT3 白金 172
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 188
NT3 白金 190
NT2 ナノ秒寿命放射性同位体
NT3 アクチニウム 217
NT3 アスタチン 213
NT3 アスタチン 214
NT3 アルゴン 30
NT3 アルミニウム 40
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 117
NT3 オスミウム 182
NT3 ガドリニウム 136
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 148
NT3 カリウム 40
NT3 カルシウム 34
NT3 クリプトン 86
NT3 クリプトン 97
NT3 クロム 65
NT3 クロム 66
NT3 ゲルマニウム 86

NT3	ゲルマニウム 88	NT4	アルミニウム 25	NT4	エルビウム 159
NT3	ゲルマニウム 89	NT4	アルミニウム 26	NT4	エルビウム 161
NT3	コバルト 49	NT4	アンチモン 104	NT4	エルビウム 163
NT3	ジルコニウム 109	NT4	アンチモン 105	NT4	オスミウム 172
NT3	スカンジウム 38	NT4	アンチモン 108	NT4	オスミウム 173
NT3	セレン 64	NT4	アンチモン 110	NT4	オスミウム 174
NT3	チタン 58	NT4	アンチモン 111	NT4	オスミウム 175
NT3	チタン 59	NT4	アンチモン 112	NT4	オスミウム 176
NT3	テルル 105	NT4	アンチモン 113	NT4	オスミウム 177
NT3	トリウム 218	NT4	アンチモン 114	NT4	オスミウム 178
NT3	ナトリウム 22	NT4	アンチモン 115	NT4	オスミウム 179
NT3	ネオン 33	NT4	アンチモン 116	NT4	オスミウム 181
NT3	ネプツニウム 237	NT4	アンチモン 117	NT4	オスミウム 183
NT3	バナジウム 61	NT4	アンチモン 118	NT4	カドミウム 100
NT3	バナジウム 62	NT4	アンチモン 120	NT4	カドミウム 101
NT3	バナジウム 63	NT4	アンチモン 122	NT4	カドミウム 102
NT3	バリウム 138	NT4	イッテルビウム 153	NT4	カドミウム 103
NT3	ビスマス 211	NT4	イッテルビウム 158	NT4	カドミウム 104
NT3	フェルミウム 256	NT4	イッテルビウム 160	NT4	カドミウム 105
NT3	フッ素 18	NT4	イッテルビウム 161	NT4	カドミウム 107
NT3	フッ素 28	NT4	イッテルビウム 162	NT4	カドミウム 97
NT3	フッ素 30	NT4	イッテルビウム 163	NT4	カドミウム 98
NT3	フッ素 31	NT4	イッテルビウム 165	NT4	カドミウム 99
NT3	フランシウム 211	NT4	イッテルビウム 167	NT4	ガドリニウム 135
NT3	フランシウム 212	NT4	イットリウム 79	NT4	ガドリニウム 137
NT3	フランシウム 213	NT4	イットリウム 80	NT4	ガドリニウム 139
NT3	フランシウム 215	NT4	イットリウム 81	NT4	ガドリニウム 142
NT3	フランシウム 216	NT4	イットリウム 82	NT4	ガドリニウム 143
NT3	ブルトニウム 237	NT4	イットリウム 83	NT4	ガドリニウム 144
NT3	プロトアクチニウム 219	NT4	イットリウム 84	NT4	ガドリニウム 145
NT3	プロトアクチニウム 220	NT4	イットリウム 85	NT4	ガドリニウム 146
NT3	ポロニウム 210	NT4	イットリウム 86	NT4	ガドリニウム 147
NT3	ポロニウム 212	NT4	イットリウム 87	NT4	カリウム 35
NT3	マグネシウム 37	NT4	イットリウム 88	NT4	カリウム 36
NT3	マグネシウム 39	NT4	イリジウム 178	NT4	カリウム 37
NT3	マンガン 45	NT4	イリジウム 179	NT4	カリウム 38
NT3	モリブデン 92	NT4	イリジウム 180	NT4	カリウム 40
NT3	モリブデン 94	NT4	イリジウム 181	NT4	ガリウム 60
NT3	ラジウム 216	NT4	イリジウム 182	NT4	ガリウム 62
NT3	ラドン 210	NT4	イリジウム 183	NT4	ガリウム 63
NT3	ラドン 211	NT4	イリジウム 184	NT4	ガリウム 64
NT3	ラドン 214	NT4	イリジウム 185	NT4	ガリウム 65
NT3	リン 25	NT4	イリジウム 186	NT4	ガリウム 66
NT3	ルビジウム 85	NT4	イリジウム 188	NT4	ガリウム 68
NT3	ロジウム 90	NT4	イリジウム 190	NT4	カルシウム 36
NT3	ロジウム 91	NT4	インジウム 100	NT4	カルシウム 37
NT3	鉛 194	NT4	インジウム 103	NT4	カルシウム 38
NT3	鉛 200	NT4	インジウム 104	NT4	カルシウム 39
NT3	塩素 29	NT4	インジウム 105	NT4	キセノン 110
NT3	塩素 30	NT4	インジウム 106	NT4	キセノン 111
NT3	酸素 25	NT4	インジウム 107	NT4	キセノン 112
NT3	酸素 26	NT4	インジウム 108	NT4	キセノン 113
NT3	酸素 27	NT4	インジウム 109	NT4	キセノン 114
NT3	臭素 83	NT4	インジウム 110	NT4	キセノン 115
NT3	炭素 21	NT4	インジウム 112	NT4	キセノン 116
NT2	ベータ崩壊放射性同位体	NT4	インジウム 114	NT4	キセノン 117
NT3	ベータプラス崩壊放射性同位体	NT4	エルビウム 145	NT4	キセノン 118
NT4	アスタチン 205	NT4	エルビウム 146	NT4	キセノン 119
NT4	アスタチン 206	NT4	エルビウム 147	NT4	キセノン 120
NT4	アメリカシウム 235	NT4	エルビウム 148	NT4	キセノン 121
NT4	アメリカシウム 236	NT4	エルビウム 149	NT4	キセノン 122
NT4	アルゴン 31	NT4	エルビウム 150	NT4	キセノン 123
NT4	アルゴン 32	NT4	エルビウム 151	NT4	キセノン 125
NT4	アルゴン 33	NT4	エルビウム 152	NT4	キュリウム 232
NT4	アルゴン 34	NT4	エルビウム 153	NT4	クリプトン 69
NT4	アルゴン 35	NT4	エルビウム 154	NT4	クリプトン 71
NT4	アルミニウム 22	NT4	エルビウム 155	NT4	クリプトン 72
NT4	アルミニウム 23	NT4	エルビウム 156	NT4	クリプトン 73
NT4	アルミニウム 24	NT4	エルビウム 157	NT4	クリプトン 74
		NT4	エルビウム 158	NT4	クリプトン 75

NT4	クリプトン 77	NT4	ストロンチウム 76	NT4	タンタル 167
NT4	クリプトン 79	NT4	ストロンチウム 77	NT4	タンタル 168
NT4	クロム 42	NT4	ストロンチウム 78	NT4	タンタル 169
NT4	クロム 45	NT4	ストロンチウム 79	NT4	タンタル 170
NT4	クロム 46	NT4	ストロンチウム 80	NT4	タンタル 171
NT4	クロム 47	NT4	ストロンチウム 81	NT4	タンタル 172
NT4	クロム 49	NT4	ストロンチウム 83	NT4	タンタル 173
NT4	ケイ素 24	NT4	セシウム 114	NT4	タンタル 174
NT4	ケイ素 25	NT4	セシウム 115	NT4	タンタル 175
NT4	ケイ素 26	NT4	セシウム 116	NT4	タンタル 176
NT4	ケイ素 27	NT4	セシウム 117	NT4	タンタル 177
NT4	ゲルマニウム 61	NT4	セシウム 118	NT4	タンタル 178
NT4	ゲルマニウム 63	NT4	セシウム 119	NT4	チタン 39
NT4	ゲルマニウム 64	NT4	セシウム 120	NT4	チタン 40
NT4	ゲルマニウム 65	NT4	セシウム 121	NT4	チタン 41
NT4	ゲルマニウム 66	NT4	セシウム 122	NT4	チタン 42
NT4	ゲルマニウム 67	NT4	セシウム 123	NT4	チタン 43
NT4	ゲルマニウム 69	NT4	セシウム 124	NT4	チタン 45
NT4	コバルト 52	NT4	セシウム 125	NT4	ツリウム 148
NT4	コバルト 53	NT4	セシウム 126	NT4	ツリウム 156
NT4	コバルト 54	NT4	セシウム 127	NT4	ツリウム 157
NT4	コバルト 55	NT4	セシウム 128	NT4	ツリウム 158
NT4	コバルト 56	NT4	セシウム 129	NT4	ツリウム 159
NT4	コバルト 58	NT4	セシウム 130	NT4	ツリウム 160
NT4	サマリウム 132	NT4	セシウム 132	NT4	ツリウム 161
NT4	サマリウム 133	NT4	セリウム 121	NT4	ツリウム 162
NT4	サマリウム 134	NT4	セリウム 125	NT4	ツリウム 163
NT4	サマリウム 135	NT4	セリウム 127	NT4	ツリウム 164
NT4	サマリウム 136	NT4	セリウム 128	NT4	ツリウム 165
NT4	サマリウム 137	NT4	セリウム 129	NT4	ツリウム 166
NT4	サマリウム 138	NT4	セリウム 130	NT4	テクネチウム 88
NT4	サマリウム 139	NT4	セリウム 131	NT4	テクネチウム 89
NT4	サマリウム 140	NT4	セリウム 132	NT4	テクネチウム 90
NT4	サマリウム 141	NT4	セリウム 133	NT4	テクネチウム 91
NT4	サマリウム 142	NT4	セリウム 135	NT4	テクネチウム 92
NT4	サマリウム 143	NT4	セリウム 137	NT4	テクネチウム 93
NT4	ジスプロシウム 140	NT4	セレン 65	NT4	テクネチウム 94
NT4	ジスプロシウム 145	NT4	セレン 67	NT4	テクネチウム 95
NT4	ジスプロシウム 146	NT4	セレン 68	NT4	テクネチウム 96
NT4	ジスプロシウム 147	NT4	セレン 69	NT4	テルビウム 139
NT4	ジスプロシウム 148	NT4	セレン 70	NT4	テルビウム 141
NT4	ジスプロシウム 149	NT4	セレン 71	NT4	テルビウム 143
NT4	ジスプロシウム 150	NT4	セレン 73	NT4	テルビウム 144
NT4	ジスプロシウム 151	NT4	タリウム 182	NT4	テルビウム 145
NT4	ジスプロシウム 152	NT4	タリウム 184	NT4	テルビウム 146
NT4	ジスプロシウム 153	NT4	タリウム 186	NT4	テルビウム 147
NT4	ジスプロシウム 155	NT4	タリウム 188	NT4	テルビウム 148
NT4	ジスプロシウム 157	NT4	タリウム 189	NT4	テルビウム 149
NT4	ジルコニウム 81	NT4	タリウム 190	NT4	テルビウム 150
NT4	ジルコニウム 82	NT4	タリウム 191	NT4	テルビウム 151
NT4	ジルコニウム 83	NT4	タリウム 192	NT4	テルビウム 152
NT4	ジルコニウム 84	NT4	タリウム 193	NT4	テルビウム 153
NT4	ジルコニウム 85	NT4	タリウム 194	NT4	テルビウム 154
NT4	ジルコニウム 87	NT4	タリウム 195	NT4	テルビウム 156
NT4	ジルコニウム 89	NT4	タリウム 196	NT4	テルル 107
NT4	スカンジウム 40	NT4	タリウム 197	NT4	テルル 108
NT4	スカンジウム 41	NT4	タリウム 198	NT4	テルル 109
NT4	スカンジウム 42	NT4	タリウム 200	NT4	テルル 110
NT4	スカンジウム 43	NT4	タングステン 157	NT4	テルル 111
NT4	スカンジウム 44	NT4	タングステン 168	NT4	テルル 112
NT4	スズ 100	NT4	タングステン 169	NT4	テルル 113
NT4	スズ 102	NT4	タングステン 170	NT4	テルル 114
NT4	スズ 103	NT4	タングステン 171	NT4	テルル 115
NT4	スズ 105	NT4	タングステン 172	NT4	テルル 116
NT4	スズ 106	NT4	タングステン 173	NT4	テルル 117
NT4	スズ 107	NT4	タングステン 175	NT4	テルル 118
NT4	スズ 108	NT4	タングステン 177	NT4	テルル 119
NT4	スズ 109	NT4	タングステン 190	NT4	テルル 121
NT4	スズ 111	NT4	タンタル 165	NT4	ナトリウム 20
NT4	ストロンチウム 75	NT4	タンタル 166	NT4	ナトリウム 21

NT4 ナトリウム 22
NT4 ニオブ 83
NT4 ニオブ 84
NT4 ニオブ 85
NT4 ニオブ 87
NT4 ニオブ 88
NT4 ニオブ 89
NT4 ニオブ 90
NT4 ニオブ 92
NT4 ニッケル 49
NT4 ニッケル 50
NT4 ニッケル 52
NT4 ニッケル 53
NT4 ニッケル 55
NT4 ニッケル 56
NT4 ニッケル 57
NT4 ネオジウム 127
NT4 ネオジウム 128
NT4 ネオジウム 129
NT4 ネオジウム 130
NT4 ネオジウム 131
NT4 ネオジウム 132
NT4 ネオジウム 133
NT4 ネオジウム 134
NT4 ネオジウム 135
NT4 ネオジウム 136
NT4 ネオジウム 137
NT4 ネオジウム 138
NT4 ネオジウム 139
NT4 ネオジウム 141
NT4 ネオン 17
NT4 ネオン 18
NT4 ネオン 19
NT4 ネプツニウム 234
NT4 バナジウム 42
NT4 バナジウム 43
NT4 バナジウム 44
NT4 バナジウム 45
NT4 バナジウム 46
NT4 バナジウム 47
NT4 バナジウム 48
NT4 ハフニウム 154
NT4 ハフニウム 155
NT4 ハフニウム 162
NT4 ハフニウム 163
NT4 ハフニウム 166
NT4 ハフニウム 167
NT4 ハフニウム 168
NT4 ハフニウム 169
NT4 パラジウム 101
NT4 パラジウム 93
NT4 パラジウム 94
NT4 パラジウム 95
NT4 パラジウム 97
NT4 パラジウム 98
NT4 パラジウム 99
NT4 バリウム 114
NT4 バリウム 115
NT4 バリウム 116
NT4 バリウム 117
NT4 バリウム 118
NT4 バリウム 119
NT4 バリウム 120
NT4 バリウム 121
NT4 バリウム 122
NT4 バリウム 123
NT4 バリウム 124
NT4 バリウム 125
NT4 バリウム 126
NT4 バリウム 127

NT4 バリウム 129
NT4 バークリウム 236
NT4 バークリウム 238
NT4 ビスマス 194
NT4 ビスマス 197
NT4 ビスマス 200
NT4 ビスマス 202
NT4 ビスマス 203
NT4 ビスマス 205
NT4 ビスマス 206
NT4 ビスマス 207
NT4 ヒ素 66
NT4 ヒ素 67
NT4 ヒ素 68
NT4 ヒ素 69
NT4 ヒ素 70
NT4 ヒ素 71
NT4 ヒ素 72
NT4 ヒ素 74
NT4 フッ素 17
NT4 フッ素 18
NT4 プラセオジウム 126
NT4 プラセオジウム 127
NT4 プラセオジウム 129
NT4 プラセオジウム 130
NT4 プラセオジウム 131
NT4 プラセオジウム 132
NT4 プラセオジウム 133
NT4 プラセオジウム 134
NT4 プラセオジウム 135
NT4 プラセオジウム 136
NT4 プラセオジウム 137
NT4 プラセオジウム 138
NT4 プラセオジウム 139
NT4 プラセオジウム 140
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロメチウム 132
NT4 プロメチウム 133
NT4 プロメチウム 134
NT4 プロメチウム 135
NT4 プロメチウム 136
NT4 プロメチウム 137
NT4 プロメチウム 138
NT4 プロメチウム 139
NT4 プロメチウム 140
NT4 プロメチウム 141
NT4 プロメチウム 142
NT4 ホウ素 8
NT4 ホルミウム 145
NT4 ホルミウム 146
NT4 ホルミウム 147
NT4 ホルミウム 148
NT4 ホルミウム 149
NT4 ホルミウム 150
NT4 ホルミウム 151
NT4 ホルミウム 152
NT4 ホルミウム 153
NT4 ホルミウム 154
NT4 ホルミウム 155
NT4 ホルミウム 156
NT4 ホルミウム 157
NT4 ホルミウム 158
NT4 ホルミウム 160
NT4 ホルミウム 162
NT4 ポロニウム 198
NT4 ポロニウム 199
NT4 ポロニウム 200
NT4 ポロニウム 201
NT4 ポロニウム 202
NT4 ポロニウム 203

NT4 ポロニウム 205
NT4 ポロニウム 207
NT4 マグネシウム 20
NT4 マグネシウム 21
NT4 マグネシウム 22
NT4 マグネシウム 23
NT4 マンガン 48
NT4 マンガン 49
NT4 マンガン 50
NT4 マンガン 51
NT4 マンガン 52
NT4 モリブデン 86
NT4 モリブデン 87
NT4 モリブデン 88
NT4 モリブデン 89
NT4 モリブデン 90
NT4 モリブデン 91
NT4 ユロビウム 132
NT4 ユロビウム 134
NT4 ユロビウム 135
NT4 ユロビウム 136
NT4 ユロビウム 138
NT4 ユロビウム 139
NT4 ユロビウム 140
NT4 ユロビウム 141
NT4 ユロビウム 142
NT4 ユロビウム 143
NT4 ユロビウム 144
NT4 ユロビウム 145
NT4 ユロビウム 146
NT4 ユロビウム 147
NT4 ユロビウム 148
NT4 ユロビウム 150
NT4 ユロビウム 152
NT4 ヨウ素 110
NT4 ヨウ素 111
NT4 ヨウ素 112
NT4 ヨウ素 113
NT4 ヨウ素 114
NT4 ヨウ素 115
NT4 ヨウ素 116
NT4 ヨウ素 117
NT4 ヨウ素 118
NT4 ヨウ素 119
NT4 ヨウ素 120
NT4 ヨウ素 121
NT4 ヨウ素 122
NT4 ヨウ素 124
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ラドン 207
NT4 ラドン 209
NT4 ランタン 121
NT4 ランタン 125
NT4 ランタン 126
NT4 ランタン 127
NT4 ランタン 128
NT4 ランタン 129
NT4 ランタン 130
NT4 ランタン 131
NT4 ランタン 132
NT4 ランタン 133
NT4 ランタン 134
NT4 ランタン 135
NT4 ランタン 136
NT4 リン 26
NT4 リン 28
NT4 リン 29
NT4 リン 30
NT4 ルテチウム 153

NT4 ルテチウム 161
NT4 ルテチウム 162
NT4 ルテチウム 163
NT4 ルテチウム 164
NT4 ルテチウム 165
NT4 ルテチウム 166
NT4 ルテチウム 167
NT4 ルテチウム 168
NT4 ルテチウム 169
NT4 ルテチウム 170
NT4 ルテチウム 171
NT4 ルテチウム 174
NT4 ルテニウム 88
NT4 ルテニウム 89
NT4 ルテニウム 92
NT4 ルテニウム 93
NT4 ルテニウム 95
NT4 ルビジウム 73
NT4 ルビジウム 74
NT4 ルビジウム 75
NT4 ルビジウム 76
NT4 ルビジウム 77
NT4 ルビジウム 78
NT4 ルビジウム 79
NT4 ルビジウム 80
NT4 ルビジウム 81
NT4 ルビジウム 82
NT4 ルビジウム 84
NT4 レニウム 165
NT4 レニウム 170
NT4 レニウム 171
NT4 レニウム 172
NT4 レニウム 174
NT4 レニウム 175
NT4 レニウム 176
NT4 レニウム 177
NT4 レニウム 178
NT4 レニウム 179
NT4 レニウム 180
NT4 レニウム 182
NT4 ロジウム 100
NT4 ロジウム 102
NT4 ロジウム 91
NT4 ロジウム 92
NT4 ロジウム 93
NT4 ロジウム 94
NT4 ロジウム 95
NT4 ロジウム 96
NT4 ロジウム 97
NT4 ロジウム 98
NT4 ロジウム 99
NT4 亜鉛 57
NT4 亜鉛 59
NT4 亜鉛 60
NT4 亜鉛 61
NT4 亜鉛 62
NT4 亜鉛 63
NT4 亜鉛 65
NT4 鉛 187
NT4 鉛 188
NT4 鉛 189
NT4 鉛 190
NT4 鉛 191
NT4 鉛 192
NT4 鉛 193
NT4 鉛 194
NT4 鉛 195
NT4 鉛 199
NT4 鉛 201
NT4 塩素 31

NT4 塩素 32
NT4 塩素 33
NT4 塩素 34
NT4 塩素 36
NT4 金 182
NT4 金 184
NT4 金 185
NT4 金 186
NT4 金 187
NT4 金 188
NT4 金 189
NT4 金 190
NT4 金 192
NT4 金 194
NT4 金 196
NT4 銀 100
NT4 銀 101
NT4 銀 102
NT4 銀 103
NT4 銀 104
NT4 銀 105
NT4 銀 106
NT4 銀 108
NT4 銀 94
NT4 銀 96
NT4 銀 98
NT4 銀 99
NT4 酸素 13
NT4 酸素 14
NT4 酸素 15
NT4 臭素 69
NT4 臭素 70
NT4 臭素 71
NT4 臭素 72
NT4 臭素 73
NT4 臭素 74
NT4 臭素 75
NT4 臭素 76
NT4 臭素 77
NT4 臭素 78
NT4 臭素 80
NT4 水銀 179
NT4 水銀 181
NT4 水銀 182
NT4 水銀 183
NT4 水銀 184
NT4 水銀 185
NT4 水銀 186
NT4 水銀 187
NT4 水銀 188
NT4 水銀 191
NT4 水銀 193
NT4 炭素 10
NT4 炭素 11
NT4 炭素 9
NT4 窒素 12
NT4 窒素 13
NT4 鉄 45
NT4 鉄 46
NT4 鉄 49
NT4 鉄 51
NT4 鉄 52
NT4 鉄 53
NT4 銅 56
NT4 銅 57
NT4 銅 58
NT4 銅 59
NT4 銅 60
NT4 銅 61
NT4 銅 62

NT4 銅 64
NT4 白金 174
NT4 白金 182
NT4 白金 183
NT4 白金 184
NT4 白金 185
NT4 白金 187
NT4 白金 189
NT4 硫黄 28
NT4 硫黄 29
NT4 硫黄 30
NT4 硫黄 31
NT3 ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT4 アインスタインウム 254
NT4 アインスタインウム 255
NT4 アインスタインウム 256
NT4 アインスタインウム 257
NT4 アクチニウム 226
NT4 アクチニウム 227
NT4 アクチニウム 228
NT4 アクチニウム 229
NT4 アクチニウム 230
NT4 アクチニウム 231
NT4 アクチニウム 232
NT4 アクチニウム 233
NT4 アクチニウム 234
NT4 アクチニウム 235
NT4 アクチニウム 236
NT4 アスタチン 217
NT4 アスタチン 218
NT4 アスタチン 219
NT4 アスタチン 220
NT4 アスタチン 221
NT4 アスタチン 222
NT4 アスタチン 223
NT4 アメリシウム 242
NT4 アメリシウム 244
NT4 アメリシウム 245
NT4 アメリシウム 246
NT4 アメリシウム 247
NT4 アメリシウム 248
NT4 アメリシウム 249
NT4 アルゴン 39
NT4 アルゴン 41
NT4 アルゴン 42
NT4 アルゴン 43
NT4 アルゴン 44
NT4 アルゴン 45
NT4 アルゴン 46
NT4 アルゴン 48
NT4 アルゴン 52
NT4 アルゴン 53
NT4 アルミニウム 28
NT4 アルミニウム 29
NT4 アルミニウム 30
NT4 アルミニウム 31
NT4 アルミニウム 32
NT4 アルミニウム 34
NT4 アルミニウム 36
NT4 アルミニウム 37
NT4 アルミニウム 40
NT4 アルミニウム 41
NT4 アルミニウム 42
NT4 アンチモン 122
NT4 アンチモン 124
NT4 アンチモン 125
NT4 アンチモン 126
NT4 アンチモン 127
NT4 アンチモン 128

NT4 アンチモン 129
NT4 アンチモン 130
NT4 アンチモン 131
NT4 アンチモン 132
NT4 アンチモン 133
NT4 アンチモン 134
NT4 アンチモン 135
NT4 アンチモン 136
NT4 アンチモン 137
NT4 アンチモン 138
NT4 アンチモン 139
NT4 イッテルビウム 175
NT4 イッテルビウム 177
NT4 イッテルビウム 178
NT4 イッテルビウム 179
NT4 イッテルビウム 180
NT4 イッテルビウム 181
NT4 イットリウム 100
NT4 イットリウム 101
NT4 イットリウム 102
NT4 イットリウム 103
NT4 イットリウム 104
NT4 イットリウム 105
NT4 イットリウム 106
NT4 イットリウム 107
NT4 イットリウム 108
NT4 イットリウム 90
NT4 イットリウム 91
NT4 イットリウム 92
NT4 イットリウム 93
NT4 イットリウム 94
NT4 イットリウム 95
NT4 イットリウム 96
NT4 イットリウム 97
NT4 イットリウム 98
NT4 イットリウム 99
NT4 イリジウム 192
NT4 イリジウム 194
NT4 イリジウム 195
NT4 イリジウム 196
NT4 イリジウム 197
NT4 イリジウム 198
NT4 イリジウム 199
NT4 イリジウム 202
NT4 インジウム 112
NT4 インジウム 114
NT4 インジウム 115
NT4 インジウム 116
NT4 インジウム 117
NT4 インジウム 118
NT4 インジウム 119
NT4 インジウム 120
NT4 インジウム 121
NT4 インジウム 122
NT4 インジウム 123
NT4 インジウム 124
NT4 インジウム 125
NT4 インジウム 126
NT4 インジウム 127
NT4 インジウム 128
NT4 インジウム 129
NT4 インジウム 130
NT4 インジウム 131
NT4 インジウム 132
NT4 インジウム 133
NT4 インジウム 134
NT4 インジウム 135
NT4 ウラン 237
NT4 ウラン 239
NT4 ウラン 240

NT4 ウラン 241
NT4 ウラン 242
NT4 エルビウム 169
NT4 エルビウム 171
NT4 エルビウム 172
NT4 エルビウム 173
NT4 エルビウム 174
NT4 エルビウム 175
NT4 エルビウム 176
NT4 エルビウム 177
NT4 オスミウム 191
NT4 オスミウム 193
NT4 オスミウム 194
NT4 オスミウム 195
NT4 オスミウム 196
NT4 オスミウム 197
NT4 オスミウム 199
NT4 オスミウム 200
NT4 カドミウム 113
NT4 カドミウム 115
NT4 カドミウム 117
NT4 カドミウム 118
NT4 カドミウム 119
NT4 カドミウム 120
NT4 カドミウム 121
NT4 カドミウム 122
NT4 カドミウム 123
NT4 カドミウム 124
NT4 カドミウム 125
NT4 カドミウム 126
NT4 カドミウム 127
NT4 カドミウム 128
NT4 カドミウム 129
NT4 カドミウム 130
NT4 カドミウム 131
NT4 カドミウム 132
NT4 ガドリニウム 159
NT4 ガドリニウム 161
NT4 ガドリニウム 162
NT4 ガドリニウム 163
NT4 ガドリニウム 164
NT4 ガドリニウム 165
NT4 ガドリニウム 166
NT4 ガドリニウム 168
NT4 カリウム 40
NT4 カリウム 42
NT4 カリウム 43
NT4 カリウム 44
NT4 カリウム 45
NT4 カリウム 46
NT4 カリウム 47
NT4 カリウム 48
NT4 カリウム 49
NT4 カリウム 50
NT4 カリウム 51
NT4 カリウム 52
NT4 カリウム 53
NT4 カリウム 54
NT4 カリウム 55
NT4 カリウム 56
NT4 ガリウム 70
NT4 ガリウム 72
NT4 ガリウム 73
NT4 ガリウム 74
NT4 ガリウム 75
NT4 ガリウム 76
NT4 ガリウム 77
NT4 ガリウム 78
NT4 ガリウム 79
NT4 ガリウム 80

NT4 ガリウム 81
NT4 ガリウム 82
NT4 ガリウム 83
NT4 ガリウム 84
NT4 ガリウム 85
NT4 ガリウム 86
NT4 カリフォルニウム 253
NT4 カリフォルニウム 255
NT4 カルシウム 45
NT4 カルシウム 47
NT4 カルシウム 49
NT4 カルシウム 50
NT4 カルシウム 51
NT4 カルシウム 52
NT4 カルシウム 53
NT4 カルシウム 54
NT4 カルシウム 55
NT4 カルシウム 56
NT4 カルシウム 57
NT4 カルシウム 58
NT4 カルシウム 60
NT4 キセノン 133
NT4 キセノン 135
NT4 キセノン 137
NT4 キセノン 138
NT4 キセノン 139
NT4 キセノン 140
NT4 キセノン 141
NT4 キセノン 142
NT4 キセノン 143
NT4 キセノン 144
NT4 キセノン 145
NT4 キセノン 147
NT4 キュリウム 249
NT4 キュリウム 250
NT4 キュリウム 251
NT4 クリプトン 100
NT4 クリプトン 85
NT4 クリプトン 87
NT4 クリプトン 88
NT4 クリプトン 89
NT4 クリプトン 90
NT4 クリプトン 91
NT4 クリプトン 92
NT4 クリプトン 93
NT4 クリプトン 94
NT4 クリプトン 95
NT4 クリプトン 97
NT4 クリプトン 99
NT4 クロム 55
NT4 クロム 56
NT4 クロム 57
NT4 クロム 58
NT4 クロム 59
NT4 クロム 60
NT4 クロム 62
NT4 クロム 63
NT4 クロム 64
NT4 クロム 65
NT4 クロム 66
NT4 クロム 67
NT4 クロム 68
NT4 ケイ素 31
NT4 ケイ素 32
NT4 ケイ素 33
NT4 ケイ素 34
NT4 ケイ素 35
NT4 ケイ素 36
NT4 ケイ素 37
NT4 ケイ素 38

NT4	ケイ素 39	NT4	スカンジウム 48	NT4	セリウム 148
NT4	ケイ素 43	NT4	スカンジウム 49	NT4	セリウム 149
NT4	ケイ素 44	NT4	スカンジウム 50	NT4	セリウム 150
NT4	ゲルマニウム 75	NT4	スカンジウム 51	NT4	セリウム 151
NT4	ゲルマニウム 77	NT4	スカンジウム 52	NT4	セリウム 152
NT4	ゲルマニウム 78	NT4	スカンジウム 53	NT4	セリウム 153
NT4	ゲルマニウム 79	NT4	スカンジウム 56	NT4	セリウム 154
NT4	ゲルマニウム 80	NT4	スカンジウム 57	NT4	セリウム 155
NT4	ゲルマニウム 81	NT4	スカンジウム 58	NT4	セリウム 156
NT4	ゲルマニウム 82	NT4	スカンジウム 59	NT4	セリウム 157
NT4	ゲルマニウム 83	NT4	スカンジウム 60	NT4	セレン 79
NT4	ゲルマニウム 84	NT4	スカンジウム 61	NT4	セレン 81
NT4	ゲルマニウム 85	NT4	スズ 121	NT4	セレン 83
NT4	ゲルマニウム 86	NT4	スズ 123	NT4	セレン 84
NT4	ゲルマニウム 87	NT4	スズ 125	NT4	セレン 85
NT4	ゲルマニウム 88	NT4	スズ 126	NT4	セレン 86
NT4	ゲルマニウム 89	NT4	スズ 127	NT4	セレン 87
NT4	コバルト 60	NT4	スズ 128	NT4	セレン 88
NT4	コバルト 61	NT4	スズ 129	NT4	セレン 89
NT4	コバルト 62	NT4	スズ 130	NT4	セレン 91
NT4	コバルト 63	NT4	スズ 131	NT4	タリウム 204
NT4	コバルト 64	NT4	スズ 132	NT4	タリウム 206
NT4	コバルト 65	NT4	スズ 133	NT4	タリウム 207
NT4	コバルト 66	NT4	スズ 134	NT4	タリウム 208
NT4	コバルト 67	NT4	スズ 135	NT4	タリウム 209
NT4	コバルト 71	NT4	スズ 136	NT4	タリウム 210
NT4	コバルト 72	NT4	スズ 137	NT4	タリウム 211
NT4	コバルト 73	NT4	ストロンチウム 100	NT4	タリウム 212
NT4	コバルト 74	NT4	ストロンチウム 101	NT4	タングステン 185
NT4	コバルト 75	NT4	ストロンチウム 102	NT4	タングステン 187
NT4	サマリウム 151	NT4	ストロンチウム 103	NT4	タングステン 188
NT4	サマリウム 153	NT4	ストロンチウム 104	NT4	タングステン 189
NT4	サマリウム 155	NT4	ストロンチウム 105	NT4	タングステン 191
NT4	サマリウム 156	NT4	ストロンチウム 89	NT4	タンタル 180
NT4	サマリウム 157	NT4	ストロンチウム 90	NT4	タンタル 182
NT4	サマリウム 158	NT4	ストロンチウム 91	NT4	タンタル 183
NT4	サマリウム 159	NT4	ストロンチウム 92	NT4	タンタル 184
NT4	サマリウム 160	NT4	ストロンチウム 93	NT4	タンタル 185
NT4	サマリウム 161	NT4	ストロンチウム 94	NT4	タンタル 186
NT4	サマリウム 162	NT4	ストロンチウム 95	NT4	タンタル 187
NT4	サマリウム 163	NT4	ストロンチウム 96	NT4	タンタル 188
NT4	サマリウム 164	NT4	ストロンチウム 97	NT4	タンタル 189
NT4	サマリウム 165	NT4	ストロンチウム 98	NT4	タンタル 190
NT4	ジスプロシウム 165	NT4	ストロンチウム 99	NT4	チタン 51
NT4	ジスプロシウム 166	NT4	セシウム 130	NT4	チタン 52
NT4	ジスプロシウム 167	NT4	セシウム 132	NT4	チタン 53
NT4	ジスプロシウム 168	NT4	セシウム 134	NT4	チタン 54
NT4	ジスプロシウム 169	NT4	セシウム 135	NT4	チタン 55
NT4	ジスプロシウム 170	NT4	セシウム 136	NT4	チタン 56
NT4	ジスプロシウム 171	NT4	セシウム 137	NT4	チタン 58
NT4	ジスプロシウム 172	NT4	セシウム 138	NT4	チタン 59
NT4	ジスプロシウム 173	NT4	セシウム 139	NT4	チタン 60
NT4	ジルコニウム 100	NT4	セシウム 140	NT4	チタン 61
NT4	ジルコニウム 101	NT4	セシウム 141	NT4	チタン 62
NT4	ジルコニウム 102	NT4	セシウム 142	NT4	チタン 63
NT4	ジルコニウム 103	NT4	セシウム 143	NT4	ツリウム 168
NT4	ジルコニウム 104	NT4	セシウム 144	NT4	ツリウム 170
NT4	ジルコニウム 105	NT4	セシウム 145	NT4	ツリウム 171
NT4	ジルコニウム 106	NT4	セシウム 146	NT4	ツリウム 172
NT4	ジルコニウム 107	NT4	セシウム 147	NT4	ツリウム 173
NT4	ジルコニウム 108	NT4	セシウム 148	NT4	ツリウム 174
NT4	ジルコニウム 109	NT4	セシウム 149	NT4	ツリウム 175
NT4	ジルコニウム 110	NT4	セシウム 150	NT4	ツリウム 176
NT4	ジルコニウム 93	NT4	セシウム 151	NT4	ツリウム 177
NT4	ジルコニウム 95	NT4	セリウム 141	NT4	ツリウム 178
NT4	ジルコニウム 97	NT4	セリウム 143	NT4	ツリウム 179
NT4	ジルコニウム 98	NT4	セリウム 144	NT4	テクネチウム 100
NT4	ジルコニウム 99	NT4	セリウム 145	NT4	テクネチウム 101
NT4	スカンジウム 46	NT4	セリウム 146	NT4	テクネチウム 102
NT4	スカンジウム 47	NT4	セリウム 147	NT4	テクネチウム 103

NT4 テクネチウム 104
NT4 テクネチウム 105
NT4 テクネチウム 106
NT4 テクネチウム 107
NT4 テクネチウム 108
NT4 テクネチウム 109
NT4 テクネチウム 110
NT4 テクネチウム 111
NT4 テクネチウム 112
NT4 テクネチウム 113
NT4 テクネチウム 114
NT4 テクネチウム 115
NT4 テクネチウム 116
NT4 テクネチウム 117
NT4 テクネチウム 118
NT4 テクネチウム 98
NT4 テクネチウム 99
NT4 テルビウム 156
NT4 テルビウム 158
NT4 テルビウム 160
NT4 テルビウム 161
NT4 テルビウム 162
NT4 テルビウム 163
NT4 テルビウム 164
NT4 テルビウム 165
NT4 テルビウム 166
NT4 テルビウム 167
NT4 テルビウム 168
NT4 テルビウム 169
NT4 テルビウム 170
NT4 テルビウム 171
NT4 テルル 127
NT4 テルル 129
NT4 テルル 131
NT4 テルル 132
NT4 テルル 133
NT4 テルル 134
NT4 テルル 135
NT4 テルル 136
NT4 テルル 137
NT4 テルル 138
NT4 テルル 139
NT4 テルル 140
NT4 テルル 141
NT4 テルル 142
NT4 トリウム 231
NT4 トリウム 233
NT4 トリウム 234
NT4 トリウム 235
NT4 トリウム 236
NT4 トリウム 237
NT4 トリチウム
NT4 ナトリウム 24
NT4 ナトリウム 25
NT4 ナトリウム 26
NT4 ナトリウム 27
NT4 ナトリウム 28
NT4 ナトリウム 29
NT4 ナトリウム 30
NT4 ナトリウム 31
NT4 ナトリウム 32
NT4 ナトリウム 33
NT4 ナトリウム 34
NT4 ナトリウム 35
NT4 ナトリウム 37
NT4 ニオブ 100
NT4 ニオブ 101
NT4 ニオブ 102
NT4 ニオブ 103
NT4 ニオブ 104

NT4 ニオブ 105
NT4 ニオブ 106
NT4 ニオブ 107
NT4 ニオブ 108
NT4 ニオブ 109
NT4 ニオブ 110
NT4 ニオブ 111
NT4 ニオブ 112
NT4 ニオブ 113
NT4 ニオブ 94
NT4 ニオブ 95
NT4 ニオブ 96
NT4 ニオブ 97
NT4 ニオブ 98
NT4 ニオブ 99
NT4 ニッケル 63
NT4 ニッケル 65
NT4 ニッケル 66
NT4 ニッケル 67
NT4 ニッケル 69
NT4 ニッケル 70
NT4 ニッケル 71
NT4 ニッケル 72
NT4 ニッケル 73
NT4 ニッケル 74
NT4 ニッケル 75
NT4 ニッケル 76
NT4 ニッケル 77
NT4 ニッケル 80
NT4 ネオジム 147
NT4 ネオジム 149
NT4 ネオジム 151
NT4 ネオジム 152
NT4 ネオジム 153
NT4 ネオジム 154
NT4 ネオジム 155
NT4 ネオジム 156
NT4 ネオジム 157
NT4 ネオジム 158
NT4 ネオジム 159
NT4 ネオジム 160
NT4 ネオジム 161
NT4 ネオン 23
NT4 ネオン 24
NT4 ネオン 25
NT4 ネオン 26
NT4 ネオン 27
NT4 ネオン 29
NT4 ネオン 30
NT4 ネオン 31
NT4 ネオン 33
NT4 ネオン 34
NT4 ネプツニウム 236
NT4 ネプツニウム 238
NT4 ネプツニウム 239
NT4 ネプツニウム 240
NT4 ネプツニウム 241
NT4 ネプツニウム 242
NT4 ネプツニウム 243
NT4 ネプツニウム 244
NT4 バナジウム 50
NT4 バナジウム 52
NT4 バナジウム 53
NT4 バナジウム 54
NT4 バナジウム 55
NT4 バナジウム 56
NT4 バナジウム 57
NT4 バナジウム 58
NT4 バナジウム 61
NT4 バナジウム 62

NT4 バナジウム 63
NT4 バナジウム 64
NT4 バナジウム 65
NT4 バナジウム 66
NT4 ハフニウム 181
NT4 ハフニウム 182
NT4 ハフニウム 183
NT4 ハフニウム 184
NT4 ハフニウム 187
NT4 ハフニウム 188
NT4 パラジウム 107
NT4 パラジウム 109
NT4 パラジウム 111
NT4 パラジウム 112
NT4 パラジウム 113
NT4 パラジウム 114
NT4 パラジウム 115
NT4 パラジウム 116
NT4 パラジウム 117
NT4 パラジウム 118
NT4 パラジウム 119
NT4 パラジウム 120
NT4 パラジウム 121
NT4 パラジウム 122
NT4 パラジウム 123
NT4 パラジウム 124
NT4 バリウム 139
NT4 バリウム 140
NT4 バリウム 141
NT4 バリウム 142
NT4 バリウム 143
NT4 バリウム 144
NT4 バリウム 145
NT4 バリウム 146
NT4 バリウム 147
NT4 バリウム 148
NT4 バリウム 149
NT4 バリウム 150
NT4 バリウム 151
NT4 バリウム 152
NT4 バリウム 153
NT4 パークリウム 248
NT4 パークリウム 249
NT4 パークリウム 250
NT4 パークリウム 251
NT4 パークリウム 252
NT4 パークリウム 253
NT4 パークリウム 254
NT4 ビスマス 210
NT4 ビスマス 211
NT4 ビスマス 212
NT4 ビスマス 213
NT4 ビスマス 214
NT4 ビスマス 215
NT4 ビスマス 216
NT4 ビスマス 217
NT4 ビスマス 218
NT4 ヒ素 74
NT4 ヒ素 76
NT4 ヒ素 77
NT4 ヒ素 78
NT4 ヒ素 79
NT4 ヒ素 80
NT4 ヒ素 81
NT4 ヒ素 82
NT4 ヒ素 83
NT4 ヒ素 84
NT4 ヒ素 85
NT4 ヒ素 86
NT4 ヒ素 87

NT4 ヒ素 88
NT4 ヒ素 89
NT4 ヒ素 90
NT4 ヒ素 91
NT4 ヒ素 92
NT4 フッ素 20
NT4 フッ素 21
NT4 フッ素 22
NT4 フッ素 23
NT4 フッ素 24
NT4 フッ素 25
NT4 フッ素 26
NT4 フッ素 27
NT4 ブラセオジウム 142
NT4 ブラセオジウム 143
NT4 ブラセオジウム 144
NT4 ブラセオジウム 145
NT4 ブラセオジウム 146
NT4 ブラセオジウム 147
NT4 ブラセオジウム 148
NT4 ブラセオジウム 149
NT4 ブラセオジウム 150
NT4 ブラセオジウム 151
NT4 ブラセオジウム 152
NT4 ブラセオジウム 153
NT4 ブラセオジウム 154
NT4 ブラセオジウム 155
NT4 ブラセオジウム 156
NT4 ブラセオジウム 157
NT4 ブラセオジウム 158
NT4 ブラセオジウム 159
NT4 フランシウム 220
NT4 フランシウム 222
NT4 フランシウム 223
NT4 フランシウム 224
NT4 フランシウム 225
NT4 フランシウム 226
NT4 フランシウム 227
NT4 フランシウム 228
NT4 フランシウム 229
NT4 フランシウム 230
NT4 フランシウム 231
NT4 プルトニウム 241
NT4 プルトニウム 243
NT4 プルトニウム 245
NT4 プルトニウム 246
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロトアクチニウム 232
NT4 プロトアクチニウム 233
NT4 プロトアクチニウム 234
NT4 プロトアクチニウム 235
NT4 プロトアクチニウム 236
NT4 プロトアクチニウム 237
NT4 プロトアクチニウム 238
NT4 プロトアクチニウム 239
NT4 プロトアクチニウム 240
NT4 プロメチウム 146
NT4 プロメチウム 147
NT4 プロメチウム 148
NT4 プロメチウム 149
NT4 プロメチウム 150
NT4 プロメチウム 151
NT4 プロメチウム 152
NT4 プロメチウム 153
NT4 プロメチウム 154
NT4 プロメチウム 155
NT4 プロメチウム 156
NT4 プロメチウム 157
NT4 プロメチウム 158
NT4 プロメチウム 159

NT4 プロメチウム 160
NT4 プロメチウム 161
NT4 プロメチウム 162
NT4 プロメチウム 163
NT4 ヘリウム 6
NT4 ヘリウム 7
NT4 ヘリウム 8
NT4 ベリリウム 10
NT4 ベリリウム 11
NT4 ベリリウム 12
NT4 ベリリウム 14
NT4 ホウ素 12
NT4 ホウ素 13
NT4 ホウ素 14
NT4 ホウ素 15
NT4 ホウ素 16
NT4 ホウ素 17
NT4 ホウ素 19
NT4 ホルミウム 164
NT4 ホルミウム 166
NT4 ホルミウム 167
NT4 ホルミウム 168
NT4 ホルミウム 169
NT4 ホルミウム 170
NT4 ホルミウム 171
NT4 ホルミウム 172
NT4 ホルミウム 173
NT4 ホルミウム 174
NT4 ホルミウム 175
NT4 ポロニウム 215
NT4 ポロニウム 218
NT4 ポロニウム 219
NT4 ポロニウム 220
NT4 マグネシウム 27
NT4 マグネシウム 28
NT4 マグネシウム 29
NT4 マグネシウム 30
NT4 マグネシウム 31
NT4 マグネシウム 32
NT4 マグネシウム 33
NT4 マグネシウム 34
NT4 マグネシウム 37
NT4 マグネシウム 38
NT4 マグネシウム 39
NT4 マグネシウム 40
NT4 マンガン 56
NT4 マンガン 57
NT4 マンガン 58
NT4 マンガン 59
NT4 マンガン 60
NT4 マンガン 61
NT4 マンガン 62
NT4 マンガン 63
NT4 マンガン 66
NT4 マンガン 67
NT4 マンガン 68
NT4 マンガン 69
NT4 マンガン 70
NT4 モリブデン 101
NT4 モリブデン 102
NT4 モリブデン 103
NT4 モリブデン 104
NT4 モリブデン 105
NT4 モリブデン 106
NT4 モリブデン 107
NT4 モリブデン 108
NT4 モリブデン 109
NT4 モリブデン 110
NT4 モリブデン 111
NT4 モリブデン 112

NT4 モリブデン 113
NT4 モリブデン 114
NT4 モリブデン 115
NT4 モリブデン 99
NT4 ユロピウム 150
NT4 ユロピウム 152
NT4 ユロピウム 154
NT4 ユロピウム 155
NT4 ユロピウム 156
NT4 ユロピウム 157
NT4 ユロピウム 158
NT4 ユロピウム 159
NT4 ユロピウム 160
NT4 ユロピウム 161
NT4 ユロピウム 162
NT4 ユロピウム 163
NT4 ユロピウム 164
NT4 ユロピウム 165
NT4 ユロピウム 166
NT4 ユロピウム 167
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ヨウ素 129
NT4 ヨウ素 130
NT4 ヨウ素 131
NT4 ヨウ素 132
NT4 ヨウ素 133
NT4 ヨウ素 134
NT4 ヨウ素 135
NT4 ヨウ素 136
NT4 ヨウ素 137
NT4 ヨウ素 138
NT4 ヨウ素 139
NT4 ヨウ素 140
NT4 ヨウ素 141
NT4 ヨウ素 142
NT4 ヨウ素 143
NT4 ヨウ素 144
NT4 ラジウム 225
NT4 ラジウム 227
NT4 ラジウム 228
NT4 ラジウム 229
NT4 ラジウム 230
NT4 ラジウム 231
NT4 ラジウム 232
NT4 ラドン 221
NT4 ラドン 223
NT4 ラドン 224
NT4 ラドン 225
NT4 ラドン 226
NT4 ラドン 227
NT4 ラドン 228
NT4 ラドン 229
NT4 ランタン 138
NT4 ランタン 140
NT4 ランタン 141
NT4 ランタン 142
NT4 ランタン 143
NT4 ランタン 144
NT4 ランタン 145
NT4 ランタン 146
NT4 ランタン 147
NT4 ランタン 148
NT4 ランタン 149
NT4 ランタン 150
NT4 ランタン 151
NT4 ランタン 152
NT4 ランタン 153
NT4 ランタン 154
NT4 ランタン 155

NT4	リチウム 11	NT4	ロジウム 105	NT4	銀 126
NT4	リチウム 13	NT4	ロジウム 106	NT4	銀 127
NT4	リチウム 8	NT4	ロジウム 107	NT4	銀 128
NT4	リチウム 9	NT4	ロジウム 108	NT4	銀 129
NT4	リン 32	NT4	ロジウム 109	NT4	銀 130
NT4	リン 33	NT4	ロジウム 110	NT4	酸素 19
NT4	リン 34	NT4	ロジウム 111	NT4	酸素 20
NT4	リン 35	NT4	ロジウム 112	NT4	酸素 21
NT4	リン 36	NT4	ロジウム 113	NT4	酸素 22
NT4	リン 37	NT4	ロジウム 114	NT4	酸素 23
NT4	リン 38	NT4	ロジウム 115	NT4	酸素 24
NT4	リン 40	NT4	ロジウム 116	NT4	臭素 80
NT4	リン 41	NT4	ロジウム 117	NT4	臭素 82
NT4	リン 42	NT4	ロジウム 118	NT4	臭素 83
NT4	ルテチウム 176	NT4	ロジウム 119	NT4	臭素 84
NT4	ルテチウム 177	NT4	ロジウム 120	NT4	臭素 85
NT4	ルテチウム 178	NT4	ロジウム 121	NT4	臭素 86
NT4	ルテチウム 179	NT4	ロジウム 122	NT4	臭素 87
NT4	ルテチウム 180	NT4	亜鉛 69	NT4	臭素 88
NT4	ルテチウム 181	NT4	亜鉛 71	NT4	臭素 89
NT4	ルテチウム 182	NT4	亜鉛 72	NT4	臭素 90
NT4	ルテチウム 183	NT4	亜鉛 73	NT4	臭素 91
NT4	ルテチウム 184	NT4	亜鉛 74	NT4	臭素 92
NT4	ルテチウム 187	NT4	亜鉛 75	NT4	臭素 93
NT4	ルテニウム 103	NT4	亜鉛 76	NT4	臭素 94
NT4	ルテニウム 105	NT4	亜鉛 77	NT4	臭素 95
NT4	ルテニウム 106	NT4	亜鉛 78	NT4	臭素 96
NT4	ルテニウム 107	NT4	亜鉛 79	NT4	臭素 97
NT4	ルテニウム 108	NT4	亜鉛 80	NT4	水銀 203
NT4	ルテニウム 109	NT4	亜鉛 81	NT4	水銀 205
NT4	ルテニウム 110	NT4	亜鉛 82	NT4	水銀 206
NT4	ルテニウム 111	NT4	亜鉛 83	NT4	炭素 14
NT4	ルテニウム 112	NT4	鉛 209	NT4	炭素 15
NT4	ルテニウム 113	NT4	鉛 210	NT4	炭素 16
NT4	ルテニウム 114	NT4	鉛 211	NT4	炭素 17
NT4	ルテニウム 115	NT4	鉛 212	NT4	炭素 18
NT4	ルテニウム 116	NT4	鉛 213	NT4	窒素 16
NT4	ルテニウム 117	NT4	鉛 214	NT4	窒素 17
NT4	ルテニウム 118	NT4	塩素 36	NT4	窒素 18
NT4	ルテニウム 119	NT4	塩素 38	NT4	窒素 19
NT4	ルテニウム 120	NT4	塩素 39	NT4	窒素 20
NT4	ルビジウム 100	NT4	塩素 40	NT4	窒素 22
NT4	ルビジウム 84	NT4	塩素 41	NT4	窒素 23
NT4	ルビジウム 86	NT4	塩素 50	NT4	中性子過剰同位体
NT4	ルビジウム 87	NT4	金 196	NT4	鉄 59
NT4	ルビジウム 88	NT4	金 198	NT4	鉄 60
NT4	ルビジウム 89	NT4	金 199	NT4	鉄 61
NT4	ルビジウム 90	NT4	金 200	NT4	鉄 62
NT4	ルビジウム 91	NT4	金 201	NT4	鉄 63
NT4	ルビジウム 92	NT4	金 202	NT4	鉄 64
NT4	ルビジウム 93	NT4	金 203	NT4	鉄 69
NT4	ルビジウム 94	NT4	金 204	NT4	鉄 70
NT4	ルビジウム 95	NT4	金 205	NT4	鉄 71
NT4	ルビジウム 96	NT4	銀 108	NT4	鉄 72
NT4	ルビジウム 97	NT4	銀 110	NT4	銅 64
NT4	ルビジウム 98	NT4	銀 111	NT4	銅 66
NT4	ルビジウム 99	NT4	銀 112	NT4	銅 67
NT4	レニウム 186	NT4	銀 113	NT4	銅 68
NT4	レニウム 187	NT4	銀 114	NT4	銅 69
NT4	レニウム 188	NT4	銀 115	NT4	銅 70
NT4	レニウム 189	NT4	銀 116	NT4	銅 71
NT4	レニウム 190	NT4	銀 117	NT4	銅 72
NT4	レニウム 191	NT4	銀 118	NT4	銅 73
NT4	レニウム 192	NT4	銀 119	NT4	銅 74
NT4	レニウム 193	NT4	銀 120	NT4	銅 75
NT4	レニウム 194	NT4	銀 121	NT4	銅 76
NT4	レニウム 195	NT4	銀 122	NT4	銅 77
NT4	レニウム 196	NT4	銀 123	NT4	銅 78
NT4	ロジウム 102	NT4	銀 124	NT4	銅 79
NT4	ロジウム 104	NT4	銀 125	NT4	銅 80

NT4	白金 197	NT4	アンチモン 119	NT4	エルビウム 153
NT4	白金 199	NT4	アンチモン 120	NT4	エルビウム 154
NT4	白金 200	NT4	アンチモン 122	NT4	エルビウム 155
NT4	白金 201	NT4	イッテルビウム 148	NT4	エルビウム 156
NT4	硫黄 35	NT4	イッテルビウム 149	NT4	エルビウム 157
NT4	硫黄 37	NT4	イッテルビウム 153	NT4	エルビウム 158
NT4	硫黄 38	NT4	イッテルビウム 155	NT4	エルビウム 159
NT4	硫黄 39	NT4	イッテルビウム 156	NT4	エルビウム 160
NT4	硫黄 40	NT4	イッテルビウム 157	NT4	エルビウム 161
NT4	硫黄 43	NT4	イッテルビウム 158	NT4	エルビウム 163
NT3	電子捕獲放射性同位体	NT4	イッテルビウム 159	NT4	エルビウム 165
NT4	アインスタインウム 240	NT4	イッテルビウム 160	NT4	オスミウム 166
NT4	アインスタインウム 241	NT4	イッテルビウム 161	NT4	オスミウム 167
NT4	アインスタインウム 242	NT4	イッテルビウム 162	NT4	オスミウム 168
NT4	アインスタインウム 244	NT4	イッテルビウム 163	NT4	オスミウム 169
NT4	アインスタインウム 245	NT4	イッテルビウム 164	NT4	オスミウム 170
NT4	アインスタインウム 246	NT4	イッテルビウム 165	NT4	オスミウム 171
NT4	アインスタインウム 247	NT4	イッテルビウム 166	NT4	オスミウム 172
NT4	アインスタインウム 248	NT4	イッテルビウム 167	NT4	オスミウム 173
NT4	アインスタインウム 249	NT4	イッテルビウム 169	NT4	オスミウム 174
NT4	アインスタインウム 250	NT4	イットリウム 78	NT4	オスミウム 175
NT4	アインスタインウム 251	NT4	イットリウム 79	NT4	オスミウム 176
NT4	アインスタインウム 252	NT4	イットリウム 80	NT4	オスミウム 177
NT4	アインスタインウム 254	NT4	イットリウム 81	NT4	オスミウム 178
NT4	アクチニウム 214	NT4	イットリウム 83	NT4	オスミウム 179
NT4	アクチニウム 215	NT4	イットリウム 84	NT4	オスミウム 180
NT4	アクチニウム 222	NT4	イットリウム 85	NT4	オスミウム 181
NT4	アクチニウム 223	NT4	イットリウム 86	NT4	オスミウム 182
NT4	アクチニウム 224	NT4	イットリウム 87	NT4	オスミウム 183
NT4	アクチニウム 226	NT4	イットリウム 88	NT4	オスミウム 185
NT4	アスタチン 195	NT4	イリジウム 178	NT4	カドミウム 100
NT4	アスタチン 197	NT4	イリジウム 179	NT4	カドミウム 101
NT4	アスタチン 199	NT4	イリジウム 180	NT4	カドミウム 102
NT4	アスタチン 200	NT4	イリジウム 181	NT4	カドミウム 103
NT4	アスタチン 201	NT4	イリジウム 182	NT4	カドミウム 104
NT4	アスタチン 202	NT4	イリジウム 183	NT4	カドミウム 105
NT4	アスタチン 203	NT4	イリジウム 184	NT4	カドミウム 107
NT4	アスタチン 204	NT4	イリジウム 185	NT4	カドミウム 109
NT4	アスタチン 205	NT4	イリジウム 186	NT4	カドミウム 96
NT4	アスタチン 206	NT4	イリジウム 187	NT4	カドミウム 97
NT4	アスタチン 207	NT4	イリジウム 188	NT4	ガドリニウム 135
NT4	アスタチン 208	NT4	イリジウム 189	NT4	ガドリニウム 141
NT4	アスタチン 209	NT4	イリジウム 190	NT4	ガドリニウム 143
NT4	アスタチン 210	NT4	イリジウム 192	NT4	ガドリニウム 144
NT4	アスタチン 211	NT4	インジウム 102	NT4	ガドリニウム 145
NT4	アメリカシウム 231	NT4	インジウム 103	NT4	ガドリニウム 146
NT4	アメリカシウム 232	NT4	インジウム 104	NT4	ガドリニウム 147
NT4	アメリカシウム 233	NT4	インジウム 105	NT4	ガドリニウム 149
NT4	アメリカシウム 234	NT4	インジウム 106	NT4	ガドリニウム 151
NT4	アメリカシウム 235	NT4	インジウム 107	NT4	ガドリニウム 153
NT4	アメリカシウム 236	NT4	インジウム 108	NT4	カリウム 40
NT4	アメリカシウム 237	NT4	インジウム 109	NT4	ガリウム 62
NT4	アメリカシウム 238	NT4	インジウム 110	NT4	ガリウム 63
NT4	アメリカシウム 239	NT4	インジウム 111	NT4	ガリウム 64
NT4	アメリカシウム 240	NT4	インジウム 112	NT4	ガリウム 65
NT4	アメリカシウム 242	NT4	インジウム 114	NT4	ガリウム 66
NT4	アメリカシウム 244	NT4	インジウム 97	NT4	ガリウム 67
NT4	アルゴン 37	NT4	インジウム 98	NT4	ガリウム 68
NT4	アンチモン 103	NT4	インジウム 99	NT4	ガリウム 70
NT4	アンチモン 107	NT4	ウラン 228	NT4	カリフォルニウム 241
NT4	アンチモン 109	NT4	ウラン 229	NT4	カリフォルニウム 243
NT4	アンチモン 110	NT4	ウラン 231	NT4	カリフォルニウム 245
NT4	アンチモン 111	NT4	エルビウム 143	NT4	カリフォルニウム 247
NT4	アンチモン 112	NT4	エルビウム 144	NT4	カルシウム 41
NT4	アンチモン 113	NT4	エルビウム 146	NT4	キセノン 110
NT4	アンチモン 114	NT4	エルビウム 147	NT4	キセノン 111
NT4	アンチモン 115	NT4	エルビウム 149	NT4	キセノン 112
NT4	アンチモン 116	NT4	エルビウム 150	NT4	キセノン 113
NT4	アンチモン 117	NT4	エルビウム 151	NT4	キセノン 114
NT4	アンチモン 118	NT4	エルビウム 152	NT4	キセノン 115

NT4 キセノン 116
NT4 キセノン 117
NT4 キセノン 118
NT4 キセノン 119
NT4 キセノン 120
NT4 キセノン 121
NT4 キセノン 122
NT4 キセノン 123
NT4 キセノン 125
NT4 キセノン 127
NT4 キュリウム 232
NT4 キュリウム 233
NT4 キュリウム 234
NT4 キュリウム 235
NT4 キュリウム 238
NT4 キュリウム 239
NT4 キュリウム 241
NT4 クリプトン 69
NT4 クリプトン 71
NT4 クリプトン 72
NT4 クリプトン 73
NT4 クリプトン 74
NT4 クリプトン 75
NT4 クリプトン 76
NT4 クリプトン 77
NT4 クリプトン 79
NT4 クリプトン 81
NT4 クロム 48
NT4 クロム 49
NT4 クロム 51
NT4 ゲルマニウム 63
NT4 ゲルマニウム 64
NT4 ゲルマニウム 65
NT4 ゲルマニウム 66
NT4 ゲルマニウム 67
NT4 ゲルマニウム 68
NT4 ゲルマニウム 69
NT4 ゲルマニウム 71
NT4 コバルト 49
NT4 コバルト 51
NT4 コバルト 55
NT4 コバルト 56
NT4 コバルト 57
NT4 コバルト 58
NT4 サマリウム 129
NT4 サマリウム 130
NT4 サマリウム 132
NT4 サマリウム 133
NT4 サマリウム 134
NT4 サマリウム 135
NT4 サマリウム 136
NT4 サマリウム 137
NT4 サマリウム 138
NT4 サマリウム 139
NT4 サマリウム 140
NT4 サマリウム 141
NT4 サマリウム 142
NT4 サマリウム 143
NT4 サマリウム 145
NT4 ジスプロシウム 138
NT4 ジスプロシウム 139
NT4 ジスプロシウム 140
NT4 ジスプロシウム 141
NT4 ジスプロシウム 143
NT4 ジスプロシウム 144
NT4 ジスプロシウム 145
NT4 ジスプロシウム 147
NT4 ジスプロシウム 148
NT4 ジスプロシウム 149
NT4 ジスプロシウム 150

NT4 ジスプロシウム 151
NT4 ジスプロシウム 152
NT4 ジスプロシウム 153
NT4 ジスプロシウム 155
NT4 ジスプロシウム 157
NT4 ジスプロシウム 159
NT4 ジルコニウム 78
NT4 ジルコニウム 79
NT4 ジルコニウム 84
NT4 ジルコニウム 85
NT4 ジルコニウム 86
NT4 ジルコニウム 87
NT4 ジルコニウム 88
NT4 ジルコニウム 89
NT4 スカンジウム 44
NT4 スズ 100
NT4 スズ 102
NT4 スズ 106
NT4 スズ 107
NT4 スズ 108
NT4 スズ 109
NT4 スズ 110
NT4 スズ 111
NT4 スズ 113
NT4 スズ 99
NT4 ストロンチウム 73
NT4 ストロンチウム 74
NT4 ストロンチウム 76
NT4 ストロンチウム 78
NT4 ストロンチウム 79
NT4 ストロンチウム 80
NT4 ストロンチウム 81
NT4 ストロンチウム 82
NT4 ストロンチウム 83
NT4 ストロンチウム 85
NT4 ストロンチウム 87
NT4 セシウム 114
NT4 セシウム 115
NT4 セシウム 116
NT4 セシウム 117
NT4 セシウム 118
NT4 セシウム 119
NT4 セシウム 120
NT4 セシウム 121
NT4 セシウム 122
NT4 セシウム 123
NT4 セシウム 124
NT4 セシウム 125
NT4 セシウム 126
NT4 セシウム 127
NT4 セシウム 128
NT4 セシウム 129
NT4 セシウム 130
NT4 セシウム 131
NT4 セシウム 132
NT4 セシウム 134
NT4 セリウム 119
NT4 セリウム 120
NT4 セリウム 121
NT4 セリウム 122
NT4 セリウム 123
NT4 セリウム 126
NT4 セリウム 127
NT4 セリウム 128
NT4 セリウム 129
NT4 セリウム 130
NT4 セリウム 131
NT4 セリウム 132
NT4 セリウム 133
NT4 セリウム 134

NT4 セリウム 135
NT4 セリウム 137
NT4 セリウム 139
NT4 セレン 69
NT4 セレン 70
NT4 セレン 71
NT4 セレン 72
NT4 セレン 73
NT4 セレン 75
NT4 タリウム 178
NT4 タリウム 180
NT4 タリウム 181
NT4 タリウム 184
NT4 タリウム 186
NT4 タリウム 187
NT4 タリウム 188
NT4 タリウム 189
NT4 タリウム 190
NT4 タリウム 191
NT4 タリウム 192
NT4 タリウム 193
NT4 タリウム 194
NT4 タリウム 195
NT4 タリウム 196
NT4 タリウム 197
NT4 タリウム 198
NT4 タリウム 199
NT4 タリウム 200
NT4 タリウム 201
NT4 タリウム 202
NT4 タリウム 204
NT4 タングステン 161
NT4 タングステン 162
NT4 タングステン 163
NT4 タングステン 164
NT4 タングステン 165
NT4 タングステン 166
NT4 タングステン 168
NT4 タングステン 169
NT4 タングステン 170
NT4 タングステン 171
NT4 タングステン 172
NT4 タングステン 173
NT4 タングステン 174
NT4 タングステン 175
NT4 タングステン 176
NT4 タングステン 177
NT4 タングステン 178
NT4 タングステン 179
NT4 タングステン 181
NT4 タンタル 156
NT4 タンタル 158
NT4 タンタル 159
NT4 タンタル 160
NT4 タンタル 165
NT4 タンタル 166
NT4 タンタル 167
NT4 タンタル 168
NT4 タンタル 169
NT4 タンタル 170
NT4 タンタル 171
NT4 タンタル 172
NT4 タンタル 173
NT4 タンタル 174
NT4 タンタル 175
NT4 タンタル 176
NT4 タンタル 177
NT4 タンタル 178
NT4 タンタル 179
NT4 タンタル 180

NT4 チタン 39
NT4 チタン 44
NT4 チタン 45
NT4 ツリウム 148
NT4 ツリウム 152
NT4 ツリウム 153
NT4 ツリウム 154
NT4 ツリウム 155
NT4 ツリウム 156
NT4 ツリウム 157
NT4 ツリウム 158
NT4 ツリウム 159
NT4 ツリウム 160
NT4 ツリウム 161
NT4 ツリウム 162
NT4 ツリウム 163
NT4 ツリウム 164
NT4 ツリウム 165
NT4 ツリウム 166
NT4 ツリウム 167
NT4 ツリウム 168
NT4 ツリウム 170
NT4 テクネチウム 85
NT4 テクネチウム 86
NT4 テクネチウム 87
NT4 テクネチウム 90
NT4 テクネチウム 91
NT4 テクネチウム 92
NT4 テクネチウム 93
NT4 テクネチウム 94
NT4 テクネチウム 95
NT4 テクネチウム 96
NT4 テクネチウム 97
NT4 テルビウム 136
NT4 テルビウム 137
NT4 テルビウム 138
NT4 テルビウム 139
NT4 テルビウム 141
NT4 テルビウム 142
NT4 テルビウム 143
NT4 テルビウム 144
NT4 テルビウム 146
NT4 テルビウム 147
NT4 テルビウム 148
NT4 テルビウム 149
NT4 テルビウム 150
NT4 テルビウム 151
NT4 テルビウム 152
NT4 テルビウム 153
NT4 テルビウム 154
NT4 テルビウム 155
NT4 テルビウム 156
NT4 テルビウム 157
NT4 テルビウム 158
NT4 テルル 107
NT4 テルル 108
NT4 テルル 109
NT4 テルル 110
NT4 テルル 111
NT4 テルル 112
NT4 テルル 113
NT4 テルル 114
NT4 テルル 115
NT4 テルル 116
NT4 テルル 117
NT4 テルル 118
NT4 テルル 119
NT4 テルル 121
NT4 テルル 123
NT4 ドブニウム 258

NT4 トリウム 225
NT4 ナトリウム 20
NT4 ニオブ 82
NT4 ニオブ 84
NT4 ニオブ 85
NT4 ニオブ 86
NT4 ニオブ 87
NT4 ニオブ 88
NT4 ニオブ 90
NT4 ニオブ 91
NT4 ニオブ 92
NT4 ニッケル 48
NT4 ニッケル 51
NT4 ニッケル 56
NT4 ニッケル 57
NT4 ニッケル 59
NT4 ネオジム 125
NT4 ネオジム 126
NT4 ネオジム 129
NT4 ネオジム 130
NT4 ネオジム 132
NT4 ネオジム 133
NT4 ネオジム 134
NT4 ネオジム 135
NT4 ネオジム 136
NT4 ネオジム 137
NT4 ネオジム 138
NT4 ネオジム 139
NT4 ネオジム 140
NT4 ネオジム 141
NT4 ネプツニウム 230
NT4 ネプツニウム 231
NT4 ネプツニウム 232
NT4 ネプツニウム 233
NT4 ネプツニウム 234
NT4 ネプツニウム 235
NT4 ネプツニウム 236
NT4 ノーベリウム 253
NT4 ノーベリウム 254
NT4 ノーベリウム 255
NT4 ノーベリウム 259
NT4 バナジウム 42
NT4 バナジウム 45
NT4 バナジウム 47
NT4 バナジウム 48
NT4 バナジウム 49
NT4 バナジウム 50
NT4 ハフニウム 154
NT4 ハフニウム 155
NT4 ハフニウム 157
NT4 ハフニウム 158
NT4 ハフニウム 159
NT4 ハフニウム 160
NT4 ハフニウム 162
NT4 ハフニウム 163
NT4 ハフニウム 166
NT4 ハフニウム 167
NT4 ハフニウム 168
NT4 ハフニウム 169
NT4 ハフニウム 170
NT4 ハフニウム 171
NT4 ハフニウム 172
NT4 ハフニウム 173
NT4 ハフニウム 175
NT4 パラジウム 100
NT4 パラジウム 101
NT4 パラジウム 103
NT4 パラジウム 91
NT4 パラジウム 92
NT4 パラジウム 94

NT4 パラジウム 95
NT4 パラジウム 96
NT4 パラジウム 97
NT4 パラジウム 98
NT4 パラジウム 99
NT4 バリウム 117
NT4 バリウム 119
NT4 バリウム 120
NT4 バリウム 121
NT4 バリウム 122
NT4 バリウム 123
NT4 バリウム 124
NT4 バリウム 125
NT4 バリウム 126
NT4 バリウム 127
NT4 バリウム 128
NT4 バリウム 129
NT4 バリウム 131
NT4 バリウム 133
NT4 バークリウム 235
NT4 バークリウム 236
NT4 バークリウム 237
NT4 バークリウム 238
NT4 バークリウム 239
NT4 バークリウム 240
NT4 バークリウム 242
NT4 バークリウム 243
NT4 バークリウム 244
NT4 バークリウム 245
NT4 バークリウム 246
NT4 バークリウム 248
NT4 ビスマス 190
NT4 ビスマス 191
NT4 ビスマス 192
NT4 ビスマス 193
NT4 ビスマス 194
NT4 ビスマス 195
NT4 ビスマス 196
NT4 ビスマス 197
NT4 ビスマス 198
NT4 ビスマス 199
NT4 ビスマス 200
NT4 ビスマス 201
NT4 ビスマス 202
NT4 ビスマス 203
NT4 ビスマス 204
NT4 ビスマス 205
NT4 ビスマス 206
NT4 ビスマス 207
NT4 ビスマス 208
NT4 ヒ素 67
NT4 ヒ素 70
NT4 ヒ素 71
NT4 ヒ素 72
NT4 ヒ素 73
NT4 ヒ素 74
NT4 フェルミウム 247
NT4 フェルミウム 249
NT4 フェルミウム 251
NT4 フェルミウム 253
NT4 プラセオジム 125
NT4 プラセオジム 127
NT4 プラセオジム 128
NT4 プラセオジム 129
NT4 プラセオジム 130
NT4 プラセオジム 132
NT4 プラセオジム 133
NT4 プラセオジム 134
NT4 プラセオジム 135
NT4 プラセオジム 136

NT4 ブラセオジウム 137
NT4 ブラセオジウム 138
NT4 ブラセオジウム 139
NT4 ブラセオジウム 140
NT4 ブラセオジウム 142
NT4 フランシウム 204
NT4 フランシウム 206
NT4 フランシウム 207
NT4 フランシウム 208
NT4 フランシウム 209
NT4 フランシウム 210
NT4 フランシウム 211
NT4 フランシウム 212
NT4 フランシウム 213
NT4 プルトニウム 232
NT4 プルトニウム 233
NT4 プルトニウム 234
NT4 プルトニウム 235
NT4 プルトニウム 237
NT4 プロトアクチニウム 226
NT4 プロトアクチニウム 227
NT4 プロトアクチニウム 228
NT4 プロトアクチニウム 229
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロメチウム 126
NT4 プロメチウム 127
NT4 プロメチウム 128
NT4 プロメチウム 129
NT4 プロメチウム 130
NT4 プロメチウム 131
NT4 プロメチウム 132
NT4 プロメチウム 133
NT4 プロメチウム 134
NT4 プロメチウム 135
NT4 プロメチウム 136
NT4 プロメチウム 137
NT4 プロメチウム 138
NT4 プロメチウム 139
NT4 プロメチウム 140
NT4 プロメチウム 141
NT4 プロメチウム 142
NT4 プロメチウム 143
NT4 プロメチウム 144
NT4 プロメチウム 145
NT4 プロメチウム 146
NT4 ベリリウム 7
NT4 ホルミウム 142
NT4 ホルミウム 143
NT4 ホルミウム 145
NT4 ホルミウム 147
NT4 ホルミウム 149
NT4 ホルミウム 150
NT4 ホルミウム 151
NT4 ホルミウム 152
NT4 ホルミウム 153
NT4 ホルミウム 154
NT4 ホルミウム 155
NT4 ホルミウム 156
NT4 ホルミウム 157
NT4 ホルミウム 158
NT4 ホルミウム 159
NT4 ホルミウム 160
NT4 ホルミウム 161
NT4 ホルミウム 162
NT4 ホルミウム 163
NT4 ホルミウム 164
NT4 ポロニウム 196
NT4 ポロニウム 197
NT4 ポロニウム 198
NT4 ポロニウム 199

NT4 ポロニウム 200
NT4 ポロニウム 201
NT4 ポロニウム 202
NT4 ポロニウム 203
NT4 ポロニウム 204
NT4 ポロニウム 205
NT4 ポロニウム 206
NT4 ポロニウム 207
NT4 ポロニウム 208
NT4 ポロニウム 209
NT4 マンガン 51
NT4 マンガン 52
NT4 マンガン 53
NT4 マンガン 54
NT4 メンデレビウム 245
NT4 メンデレビウム 246
NT4 メンデレビウム 248
NT4 メンデレビウム 249
NT4 メンデレビウム 250
NT4 メンデレビウム 251
NT4 メンデレビウム 252
NT4 メンデレビウム 253
NT4 メンデレビウム 254
NT4 メンデレビウム 255
NT4 メンデレビウム 256
NT4 メンデレビウム 257
NT4 メンデレビウム 258
NT4 モリブデン 83
NT4 モリブデン 87
NT4 モリブデン 88
NT4 モリブデン 89
NT4 モリブデン 90
NT4 モリブデン 91
NT4 モリブデン 93
NT4 ユロピウム 132
NT4 ユロピウム 133
NT4 ユロピウム 139
NT4 ユロピウム 140
NT4 ユロピウム 141
NT4 ユロピウム 142
NT4 ユロピウム 143
NT4 ユロピウム 144
NT4 ユロピウム 145
NT4 ユロピウム 146
NT4 ユロピウム 147
NT4 ユロピウム 148
NT4 ユロピウム 149
NT4 ユロピウム 150
NT4 ユロピウム 152
NT4 ユロピウム 154
NT4 ヨウ素 110
NT4 ヨウ素 111
NT4 ヨウ素 112
NT4 ヨウ素 113
NT4 ヨウ素 114
NT4 ヨウ素 115
NT4 ヨウ素 116
NT4 ヨウ素 117
NT4 ヨウ素 118
NT4 ヨウ素 119
NT4 ヨウ素 120
NT4 ヨウ素 121
NT4 ヨウ素 122
NT4 ヨウ素 123
NT4 ヨウ素 124
NT4 ヨウ素 125
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ラジウム 213
NT4 ラジウム 214

NT4 ラドン 198
NT4 ラドン 200
NT4 ラドン 201
NT4 ラドン 202
NT4 ラドン 203
NT4 ラドン 204
NT4 ラドン 205
NT4 ラドン 206
NT4 ラドン 207
NT4 ラドン 208
NT4 ラドン 209
NT4 ラドン 210
NT4 ラドン 211
NT4 ランタン 117
NT4 ランタン 118
NT4 ランタン 119
NT4 ランタン 120
NT4 ランタン 121
NT4 ランタン 122
NT4 ランタン 123
NT4 ランタン 124
NT4 ランタン 125
NT4 ランタン 126
NT4 ランタン 127
NT4 ランタン 128
NT4 ランタン 129
NT4 ランタン 130
NT4 ランタン 131
NT4 ランタン 132
NT4 ランタン 133
NT4 ランタン 134
NT4 ランタン 135
NT4 ランタン 136
NT4 ランタン 137
NT4 ランタン 138
NT4 ルテチウム 150
NT4 ルテチウム 153
NT4 ルテチウム 154
NT4 ルテチウム 155
NT4 ルテチウム 156
NT4 ルテチウム 157
NT4 ルテチウム 158
NT4 ルテチウム 159
NT4 ルテチウム 160
NT4 ルテチウム 161
NT4 ルテチウム 162
NT4 ルテチウム 163
NT4 ルテチウム 164
NT4 ルテチウム 165
NT4 ルテチウム 166
NT4 ルテチウム 167
NT4 ルテチウム 168
NT4 ルテチウム 169
NT4 ルテチウム 170
NT4 ルテチウム 171
NT4 ルテチウム 172
NT4 ルテチウム 173
NT4 ルテチウム 174
NT4 ルテニウム 87
NT4 ルテニウム 90
NT4 ルテニウム 91
NT4 ルテニウム 92
NT4 ルテニウム 93
NT4 ルテニウム 94
NT4 ルテニウム 95
NT4 ルテニウム 97
NT4 ルビジウム 76
NT4 ルビジウム 77
NT4 ルビジウム 78
NT4 ルビジウム 79

NT4 ルビジウム 81
NT4 ルビジウム 82
NT4 ルビジウム 83
NT4 ルビジウム 84
NT4 ルビジウム 86
NT4 レニウム 163
NT4 レニウム 164
NT4 レニウム 165
NT4 レニウム 168
NT4 レニウム 170
NT4 レニウム 171
NT4 レニウム 172
NT4 レニウム 173
NT4 レニウム 174
NT4 レニウム 175
NT4 レニウム 176
NT4 レニウム 177
NT4 レニウム 178
NT4 レニウム 179
NT4 レニウム 180
NT4 レニウム 181
NT4 レニウム 182
NT4 レニウム 183
NT4 レニウム 184
NT4 レニウム 186
NT4 ローレンシウム 251
NT4 ローレンシウム 254
NT4 ローレンシウム 255
NT4 ローレンシウム 256
NT4 ロジウム 100
NT4 ロジウム 101
NT4 ロジウム 102
NT4 ロジウム 104
NT4 ロジウム 89
NT4 ロジウム 90
NT4 ロジウム 91
NT4 ロジウム 92
NT4 ロジウム 93
NT4 ロジウム 95
NT4 ロジウム 96
NT4 ロジウム 97
NT4 ロジウム 98
NT4 ロジウム 99
NT4 亜鉛 55
NT4 亜鉛 56
NT4 亜鉛 60
NT4 亜鉛 61
NT4 亜鉛 62
NT4 亜鉛 63
NT4 亜鉛 65
NT4 鉛 186
NT4 鉛 187
NT4 鉛 188
NT4 鉛 189
NT4 鉛 190
NT4 鉛 191
NT4 鉛 192
NT4 鉛 193
NT4 鉛 194
NT4 鉛 195
NT4 鉛 196
NT4 鉛 197
NT4 鉛 198
NT4 鉛 199
NT4 鉛 200
NT4 鉛 201
NT4 鉛 202
NT4 鉛 203
NT4 鉛 205
NT4 塩素 36

NT4 金 180
NT4 金 181
NT4 金 182
NT4 金 183
NT4 金 184
NT4 金 185
NT4 金 186
NT4 金 187
NT4 金 188
NT4 金 189
NT4 金 190
NT4 金 191
NT4 金 192
NT4 金 193
NT4 金 194
NT4 金 195
NT4 金 196
NT4 銀 100
NT4 銀 101
NT4 銀 102
NT4 銀 103
NT4 銀 104
NT4 銀 105
NT4 銀 106
NT4 銀 108
NT4 銀 110
NT4 銀 93
NT4 銀 95
NT4 銀 96
NT4 銀 97
NT4 銀 98
NT4 銀 99
NT4 臭素 67
NT4 臭素 68
NT4 臭素 71
NT4 臭素 73
NT4 臭素 74
NT4 臭素 75
NT4 臭素 76
NT4 臭素 77
NT4 臭素 78
NT4 臭素 80
NT4 水銀 177
NT4 水銀 178
NT4 水銀 179
NT4 水銀 180
NT4 水銀 181
NT4 水銀 182
NT4 水銀 183
NT4 水銀 184
NT4 水銀 185
NT4 水銀 186
NT4 水銀 187
NT4 水銀 188
NT4 水銀 189
NT4 水銀 190
NT4 水銀 191
NT4 水銀 192
NT4 水銀 193
NT4 水銀 194
NT4 水銀 195
NT4 水銀 197
NT4 窒素 13
NT4 鉄 45
NT4 鉄 52
NT4 鉄 53
NT4 鉄 55
NT4 銅 55
NT4 銅 58
NT4 銅 60

NT4 銅 61
NT4 銅 62
NT4 銅 64
NT4 白金 173
NT4 白金 174
NT4 白金 175
NT4 白金 176
NT4 白金 177
NT4 白金 178
NT4 白金 179
NT4 白金 180
NT4 白金 181
NT4 白金 182
NT4 白金 183
NT4 白金 184
NT4 白金 185
NT4 白金 186
NT4 白金 187
NT4 白金 188
NT4 白金 189
NT4 白金 191
NT4 白金 193
NT2 マイクロ秒寿命放射性同位体
NT3 アクチニウム 216
NT3 アクチニウム 218
NT3 アクチニウム 219
NT3 アスタチン 215
NT3 アスタチン 216
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 ウラン 219
NT3 ウラン 222
NT3 ウラン 223
NT3 ウラン 224
NT3 オスミウム 161
NT3 クリプトン 84
NT3 クリプトン 85
NT3 クロム 64
NT3 コペルニシウム 277
NT3 コペルニシウム 278
NT3 コペルニシウム 282
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 スズ 102
NT3 セシウム 112
NT3 セシウム 113
NT3 ダームスタチウム 267
NT3 ダームスタチウム 269
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ツリウム 144
NT3 ツリウム 145
NT3 テクネチウム 86
NT3 テルビウム 135
NT3 テルル 106
NT3 トリウム 217
NT3 トリウム 219
NT3 トリウム 220
NT3 ニホニウム 278
NT3 ネオン 34
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 ハフニウム 156
NT3 ビスマス 185
NT3 ビスマス 187
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 258
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213

NT3	フランシウム 217	NT3	アルミニウム 23	NT3	ガリウム 72
NT3	フレロビウム 285	NT3	アルミニウム 24	NT3	ガリウム 82
NT3	プロトアクチニウム 218	NT3	アルミニウム 31	NT3	ガリウム 83
NT3	プロトアクチニウム 221	NT3	アルミニウム 32	NT3	ガリウム 84
NT3	ポロニウム 186	NT3	アルミニウム 34	NT3	カルシウム 36
NT3	ポロニウム 188	NT3	アンチモン 104	NT3	カルシウム 37
NT3	ポロニウム 213	NT3	アンチモン 134	NT3	カルシウム 38
NT3	ポロニウム 214	NT3	アンチモン 136	NT3	カルシウム 39
NT3	ボーリウム 260	NT3	イッテルビウム 148	NT3	カルシウム 53
NT3	ボーリウム 263	NT3	イッテルビウム 149	NT3	キセノン 109
NT3	マイトネリウム 266	NT3	イッテルビウム 154	NT3	キセノン 110
NT3	メンデレビウム 245	NT3	イッテルビウム 175	NT3	キセノン 111
NT3	ユウロビウム 130	NT3	イットリウム 100	NT3	キセノン 143
NT3	ヨウ素 109	NT3	イットリウム 101	NT3	キセノン 145
NT3	ヨウ素 116	NT3	イットリウム 102	NT3	キセノン 147
NT3	ヨウ素 121	NT3	イットリウム 103	NT3	クリプトン 71
NT3	ヨウ素 122	NT3	イットリウム 104	NT3	クリプトン 94
NT3	ラザホージウム 253	NT3	イットリウム 107	NT3	クリプトン 95
NT3	ラザホージウム 254	NT3	イットリウム 108	NT3	クリプトン 99
NT3	ラジウム 217	NT3	イットリウム 78	NT3	クロム 45
NT3	ラジウム 218	NT3	イットリウム 88	NT3	クロム 46
NT3	ラドン 194	NT3	イットリウム 93	NT3	クロム 47
NT3	ラドン 215	NT3	イットリウム 97	NT3	クロム 60
NT3	ラドン 216	NT3	イットリウム 98	NT3	クロム 62
NT3	ラドン 217	NT3	イリジウム 166	NT3	クロム 63
NT3	ルテチウム 154	NT3	イリジウム 167	NT3	クロム 64
NT3	ルテニウム 87	NT3	イリジウム 169	NT3	クロム 65
NT3	ルビジウム 76	NT3	イリジウム 194	NT3	クロム 66
NT3	レニウム 159	NT3	インジウム 114	NT3	クロム 67
NT3	レニウム 160	NT3	インジウム 128	NT3	ケイ素 24
NT3	レニウム 194	NT3	インジウム 129	NT3	ケイ素 25
NT3	ロジウム 89	NT3	インジウム 130	NT3	ケイ素 35
NT3	鉛 178	NT3	インジウム 131	NT3	ケイ素 36
NT3	金 170	NT3	インジウム 132	NT3	ゲルマニウム 60
NT3	金 171	NT3	インジウム 133	NT3	ゲルマニウム 61
NT3	水銀 171	NT3	インジウム 134	NT3	ゲルマニウム 62
NT3	水銀 172	NT3	インジウム 135	NT3	ゲルマニウム 63
NT3	水銀 173	NT3	インジウム 97	NT3	ゲルマニウム 71
NT3	水銀 201	NT3	インジウム 98	NT3	ゲルマニウム 73
NT3	白金 166	NT3	ウラン 217	NT3	ゲルマニウム 85
NT3	白金 167	NT3	ウラン 218	NT3	ゲルマニウム 87
NT2	ミリ秒寿命放射性同位体	NT3	ウラン 225	NT3	コバルト 52
NT3	アクチニウム 206	NT3	ウラン 226	NT3	コバルト 53
NT3	アクチニウム 207	NT3	エルビウム 151	NT3	コバルト 54
NT3	アクチニウム 208	NT3	オスミウム 162	NT3	コバルト 64
NT3	アクチニウム 209	NT3	オスミウム 164	NT3	コバルト 66
NT3	アクチニウム 210	NT3	オスミウム 165	NT3	コバルト 67
NT3	アクチニウム 211	NT3	オスミウム 166	NT3	コバルト 71
NT3	アクチニウム 212	NT3	オスミウム 167	NT3	コバルト 72
NT3	アクチニウム 213	NT3	カドミウム 125	NT3	コバルト 73
NT3	アクチニウム 215	NT3	カドミウム 126	NT3	コペルニシウム 284
NT3	アクチニウム 220	NT3	カドミウム 127	NT3	サマリウム 128
NT3	アクチニウム 221	NT3	カドミウム 128	NT3	サマリウム 129
NT3	アスタチン 191	NT3	カドミウム 129	NT3	サマリウム 164
NT3	アスタチン 192	NT3	カドミウム 130	NT3	サマリウム 165
NT3	アスタチン 193	NT3	カドミウム 131	NT3	シーボーギウム 258
NT3	アスタチン 194	NT3	カドミウム 132	NT3	シーボーギウム 259
NT3	アスタチン 195	NT3	カドミウム 95	NT3	シーボーギウム 260
NT3	アスタチン 196	NT3	カドミウム 96	NT3	シーボーギウム 261
NT3	アスタチン 197	NT3	ガドリニウム 134	NT3	シーボーギウム 262
NT3	アスタチン 212	NT3	ガドリニウム 168	NT3	シーボーギウム 263
NT3	アスタチン 217	NT3	カリウム 35	NT3	シーボーギウム 264
NT3	アルゴン 31	NT3	カリウム 36	NT3	ジスプロシウム 138
NT3	アルゴン 32	NT3	カリウム 50	NT3	ジスプロシウム 139
NT3	アルゴン 33	NT3	カリウム 51	NT3	ジスプロシウム 149
NT3	アルゴン 34	NT3	カリウム 52	NT3	ジルコニウム 105
NT3	アルゴン 48	NT3	カリウム 53	NT3	ジルコニウム 79
NT3	アルゴン 52	NT3	カリウム 54	NT3	ジルコニウム 90
NT3	アルゴン 53	NT3	ガリウム 60	NT3	スカンジウム 40
NT3	アルミニウム 22	NT3	ガリウム 62	NT3	スカンジウム 41

NT3 スカンジウム 42
NT3 スカンジウム 50
NT3 スカンジウム 56
NT3 スカンジウム 57
NT3 スカンジウム 58
NT3 スカンジウム 59
NT3 スカンジウム 60
NT3 スズ 135
NT3 スズ 136
NT3 スズ 137
NT3 スズ 99
NT3 ストロンチウム 100
NT3 ストロンチウム 101
NT3 ストロンチウム 102
NT3 ストロンチウム 75
NT3 ストロンチウム 97
NT3 ストロンチウム 98
NT3 ストロンチウム 99
NT3 セシウム 114
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 145
NT3 セシウム 146
NT3 セシウム 147
NT3 セシウム 148
NT3 セシウム 149
NT3 セシウム 150
NT3 セシウム 151
NT3 セリウム 119
NT3 セリウム 120
NT3 セリウム 156
NT3 セリウム 157
NT3 セレン 65
NT3 セレン 66
NT3 セレン 67
NT3 セレン 89
NT3 セレン 91
NT3 タリウム 176
NT3 タリウム 177
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 183
NT3 タングステン 157
NT3 タングステン 159
NT3 タングステン 160
NT3 タングステン 161
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 157
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 182
NT3 ダームスタチウム 270
NT3 ダームスタチウム 271
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 チタン 39
NT3 チタン 40
NT3 チタン 41
NT3 チタン 42
NT3 チタン 43
NT3 チタン 58
NT3 チタン 59
NT3 チタン 60
NT3 チタン 61
NT3 ツリウム 146
NT3 ツリウム 147
NT3 ツリウム 150
NT3 テクネチウム 110
NT3 テクネチウム 111
NT3 テクネチウム 112
NT3 テクネチウム 113

NT3 テクネチウム 114
NT3 テクネチウム 115
NT3 テクネチウム 116
NT3 テクネチウム 117
NT3 テクネチウム 85
NT3 テクネチウム 86
NT3 テルビウム 136
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 171
NT3 テルル 107
NT3 トリウム 209
NT3 トリウム 210
NT3 トリウム 211
NT3 トリウム 212
NT3 トリウム 213
NT3 トリウム 214
NT3 トリウム 216
NT3 トリウム 221
NT3 トリウム 222
NT3 トリウム 223
NT3 ナトリウム 19
NT3 ナトリウム 20
NT3 ナトリウム 24
NT3 ナトリウム 27
NT3 ナトリウム 28
NT3 ナトリウム 29
NT3 ナトリウム 30
NT3 ナトリウム 31
NT3 ナトリウム 32
NT3 ナトリウム 33
NT3 ナトリウム 34
NT3 ナトリウム 35
NT3 ニオブ 107
NT3 ニオブ 108
NT3 ニオブ 109
NT3 ニオブ 110
NT3 ニオブ 111
NT3 ニオブ 113
NT3 ニオブ 81
NT3 ニオブ 82
NT3 ニッケル 49
NT3 ニッケル 50
NT3 ニッケル 52
NT3 ニッケル 53
NT3 ニッケル 55
NT3 ニッケル 73
NT3 ニッケル 75
NT3 ニッケル 76
NT3 ニッケル 80
NT3 ニホニウム 283
NT3 ニホニウム 284
NT3 ネオジウム 124
NT3 ネオジウム 125
NT3 ネオジウム 159
NT3 ネオジウム 160
NT3 ネオジウム 161
NT3 ネオン 17
NT3 ネオン 25
NT3 ネオン 26
NT3 ネオン 31
NT3 ネブツニウム 226
NT3 ネブツニウム 227
NT3 ノーベリウム 251
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ハッシウム 265
NT3 ハッシウム 266

NT3 ハッシウム 267
NT3 ハッシウム 275
NT3 バナジウム 42
NT3 バナジウム 44
NT3 バナジウム 45
NT3 バナジウム 46
NT3 バナジウム 64
NT3 バナジウム 65
NT3 ハフニウム 155
NT3 ハフニウム 156
NT3 ハフニウム 157
NT3 パラジウム 117
NT3 パラジウム 119
NT3 パラジウム 120
NT3 パラジウム 92
NT3 バリウム 114
NT3 バリウム 115
NT3 バリウム 116
NT3 バリウム 136
NT3 バリウム 147
NT3 バリウム 148
NT3 バリウム 149
NT3 バリウム 150
NT3 ビスマス 184
NT3 ビスマス 186
NT3 ビスマス 187
NT3 ヒ素 64
NT3 ヒ素 66
NT3 ヒ素 75
NT3 ヒ素 84
NT3 ヒ素 86
NT3 ヒ素 87
NT3 フェルミウム 243
NT3 フェルミウム 244
NT3 フッ素 24
NT3 プラセオジウム 157
NT3 プラセオジウム 158
NT3 プラセオジウム 159
NT3 フランシウム 199
NT3 フランシウム 200
NT3 フランシウム 201
NT3 フランシウム 202
NT3 フランシウム 203
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 214
NT3 フランシウム 218
NT3 フランシウム 219
NT3 プルトニウム 230
NT3 フレロビウム 286
NT3 フレロビウム 287
NT3 フレロビウム 288
NT3 プロトアクチニウム 212
NT3 プロトアクチニウム 213
NT3 プロトアクチニウム 214
NT3 プロトアクチニウム 215
NT3 プロトアクチニウム 216
NT3 プロトアクチニウム 217
NT3 プロトアクチニウム 222
NT3 プロトアクチニウム 223
NT3 プロトアクチニウム 224
NT3 ヘリウム 6
NT3 ヘリウム 8
NT3 ベリリウム 12
NT3 ベリリウム 14
NT3 ホウ素 12
NT3 ホウ素 13
NT3 ホウ素 14
NT3 ホウ素 15
NT3 ホウ素 17
NT3 ホウ素 8

NT3 ホルミウム 140
NT3 ホルミウム 141
NT3 ホルミウム 142
NT3 ホルミウム 143
NT3 ホルミウム 144
NT3 ホルミウム 148
NT3 ポロニウム 187
NT3 ポロニウム 189
NT3 ポロニウム 190
NT3 ポロニウム 191
NT3 ポロニウム 192
NT3 ポロニウム 193
NT3 ポロニウム 194
NT3 ポロニウム 211
NT3 ポロニウム 215
NT3 ポロニウム 216
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 ボーリウム 264
NT3 ボーリウム 265
NT3 マイトネリウム 266
NT3 マイトネリウム 267
NT3 マイトネリウム 268
NT3 マイトネリウム 270
NT3 マイトネリウム 275
NT3 マイトネリウム 276
NT3 マグネシウム 19
NT3 マグネシウム 20
NT3 マグネシウム 21
NT3 マグネシウム 30
NT3 マグネシウム 31
NT3 マンガン 48
NT3 マンガン 49
NT3 マンガン 50
NT3 マンガン 61
NT3 マンガン 62
NT3 マンガン 63
NT3 マンガン 66
NT3 マンガン 67
NT3 マンガン 68
NT3 マンガン 69
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 モスコビウム 287
NT3 モスコビウム 288
NT3 モリブデン 109
NT3 モリブデン 111
NT3 モリブデン 83
NT3 モリブデン 89
NT3 ユウロビウム 131
NT3 ユウロビウム 132
NT3 ユウロビウム 133
NT3 ユウロビウム 134
NT3 ユウロビウム 165
NT3 ユウロビウム 166
NT3 ユウロビウム 167
NT3 ヨウ素 108
NT3 ヨウ素 110
NT3 ヨウ素 140
NT3 ヨウ素 141
NT3 ヨウ素 142
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 260
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラジウム 203
NT3 ラジウム 204
NT3 ラジウム 205
NT3 ラジウム 206

NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 215
NT3 ラジウム 219
NT3 ラジウム 220
NT3 ラドン 193
NT3 ラドン 195
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 198
NT3 ラドン 199
NT3 ラドン 213
NT3 ラドン 218
NT3 ランタン 117
NT3 ランタン 150
NT3 リチウム 10
NT3 リチウム 11
NT3 リチウム 8
NT3 リチウム 9
NT3 リバモリウム 290
NT3 リバモリウム 291
NT3 リン 26
NT3 リン 27
NT3 リン 28
NT3 リン 38
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルテチウム 152
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテニウム 114
NT3 ルテニウム 115
NT3 ルテニウム 116
NT3 ルテニウム 117
NT3 ルテニウム 118
NT3 ルビジウム 100
NT3 ルビジウム 74
NT3 ルビジウム 95
NT3 ルビジウム 96
NT3 ルビジウム 97
NT3 ルビジウム 98
NT3 ルビジウム 99
NT3 レニウム 161
NT3 レニウム 162
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レントゲニウム 272
NT3 レントゲニウム 273
NT3 レントゲニウム 274
NT3 レントゲニウム 279
NT3 ローレンシウム 257
NT3 ロジウム 115
NT3 ロジウム 116
NT3 ロジウム 118
NT3 ロジウム 120
NT3 ロジウム 121
NT3 ロジウム 122
NT3 ロジウム 92
NT3 亜鉛 57
NT3 亜鉛 59
NT3 亜鉛 80
NT3 亜鉛 81
NT3 鉛 179
NT3 鉛 180
NT3 鉛 181
NT3 鉛 182
NT3 鉛 184
NT3 鉛 205
NT3 鉛 207

NT3 塩素 31
NT3 塩素 32
NT3 塩素 50
NT3 金 172
NT3 金 173
NT3 金 174
NT3 金 175
NT3 金 191
NT3 銀 120
NT3 銀 121
NT3 銀 123
NT3 銀 124
NT3 銀 125
NT3 銀 126
NT3 銀 127
NT3 銀 128
NT3 銀 129
NT3 銀 130
NT3 銀 94
NT3 銀 95
NT3 酸素 13
NT3 酸素 24
NT3 臭素 70
NT3 臭素 91
NT3 臭素 92
NT3 臭素 93
NT3 臭素 94
NT3 水銀 174
NT3 水銀 175
NT3 水銀 176
NT3 水銀 177
NT3 水銀 178
NT3 炭素 16
NT3 炭素 17
NT3 炭素 18
NT3 炭素 9
NT3 窒素 12
NT3 窒素 18
NT3 窒素 19
NT3 鉄 45
NT3 鉄 46
NT3 鉄 49
NT3 鉄 51
NT3 鉄 69
NT3 鉄 70
NT3 銅 55
NT3 銅 56
NT3 銅 57
NT3 銅 76
NT3 銅 77
NT3 銅 78
NT3 銅 79
NT3 銅 80
NT3 白金 168
NT3 白金 169
NT3 白金 170
NT3 白金 171
NT3 白金 172
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 184
NT3 硫黄 26
NT3 硫黄 28
NT3 硫黄 29
NT2 核異性体転移同位体
NT3 アクチニウム 222
NT3 アスタチン 202
NT3 アメリシウム 242
NT3 アルミニウム 24
NT3 アンチモン 113

NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 131
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イッテルビウム 176
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イットリウム 89
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 93
NT3 イットリウム 97
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 イリジウム 194
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 113
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 235
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 167
NT3 オスミウム 182
NT3 オスミウム 183
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 192
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 113
NT3 ガドリニウム 141
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 148
NT3 カリウム 40
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 74
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 キセノン 135
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 81
NT3 クリプトン 83
NT3 クリプトン 84
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 86
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 75

NT3 ゲルマニウム 77
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 143
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 89
NT3 ジルコニウム 90
NT3 スカンジウム 44
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 50
NT3 スズ 102
NT3 スズ 113
NT3 スズ 117
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 スズ 129
NT3 スズ 131
NT3 ストロントリウム 83
NT3 ストロントリウム 85
NT3 ストロントリウム 87
NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 136
NT3 セシウム 138
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 138
NT3 セリウム 139
NT3 セレン 73
NT3 セレン 77
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 185
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 206
NT3 タリウム 207
NT3 タングステン 179
NT3 タングステン 180
NT3 タングステン 183
NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ダーラムスタチウム 271
NT3 ツリウム 150
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 164
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 86
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 142

NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 133
NT3 ドブニウム 267
NT3 ナトリウム 22
NT3 ナトリウム 24
NT3 ニオブ 86
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ニオブ 95
NT3 ニオブ 97
NT3 ネオジウム 137
NT3 ネオジウム 139
NT3 ネオジウム 141
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ハフニウム 156
NT3 ハフニウム 177
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 ハフニウム 182
NT3 パラジウム 107
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 117
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バリウム 136
NT3 バリウム 137
NT3 バリウム 138
NT3 ビスマス 184
NT3 ビスマス 187
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 208
NT3 ビスマス 211
NT3 ヒ素 75
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 256
NT3 フッ素 18
NT3 プラセオジウム 142
NT3 プラセオジウム 144
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 218
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロメチウム 148
NT3 ホルミウム 148
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159

NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 168
NT3 ボロニウム 201
NT3 ボロニウム 203
NT3 ボロニウム 207
NT3 ボロニウム 210
NT3 ボーリウム 266
NT3 ボーリウム 267
NT3 ボーリウム 272
NT3 マンガン 60
NT3 モリブデン 89
NT3 モリブデン 91
NT3 モリブデン 92
NT3 モリブデン 93
NT3 モリブデン 94
NT3 ユウロビウム 141
NT3 ユウロビウム 152
NT3 ユウロビウム 154
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 134
NT3 ラジウム 213
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ランタン 132
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 85
NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 90
NT3 レニウム 160
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 169
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 196
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 亜鉛 69
NT3 鉛 194

NT3 鉛 197
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 203
NT3 鉛 204
NT3 鉛 205
NT3 鉛 207
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 金 191
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 金 198
NT3 金 200
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 103
NT3 銀 105
NT3 銀 107
NT3 銀 108
NT3 銀 109
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 銀 113
NT3 銀 116
NT3 銀 118
NT3 銀 120
NT3 銀 99
NT3 臭素 76
NT3 臭素 77
NT3 臭素 79
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 83
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 199
NT3 水銀 201
NT3 鉄 53
NT3 銅 68
NT3 白金 184
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 白金 197
NT3 白金 199
NT2 時間寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 249
NT3 アインスタイニウム 250
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 228
NT3 アクチニウム 229
NT3 アスタチン 207
NT3 アスタチン 208
NT3 アスタチン 209
NT3 アスタチン 210
NT3 アスタチン 211
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 245
NT3 アルゴン 41
NT3 アンチモン 116

NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イッテルビウム 178
NT3 イットリウム 85
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 92
NT3 イットリウム 93
NT3 イリジウム 184
NT3 イリジウム 185
NT3 イリジウム 186
NT3 イリジウム 187
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 194
NT3 イリジウム 195
NT3 イリジウム 196
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 110
NT3 インジウム 113
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 117
NT3 ウラン 240
NT3 エルビウム 158
NT3 エルビウム 161
NT3 エルビウム 163
NT3 エルビウム 165
NT3 エルビウム 171
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 182
NT3 オスミウム 183
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 191
NT3 カドミウム 107
NT3 カドミウム 117
NT3 ガドリニウム 159
NT3 カリウム 42
NT3 カリウム 43
NT3 ガリウム 66
NT3 ガリウム 68
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 73
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 255
NT3 キセノン 122
NT3 キセノン 123
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 135
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 239
NT3 キュリウム 249
NT3 クリプトン 76
NT3 クリプトン 77
NT3 クリプトン 83
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 87
NT3 クリプトン 88
NT3 クロム 48
NT3 ケイ素 31
NT3 ゲルマニウム 66
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 ゲルマニウム 77
NT3 ゲルマニウム 78
NT3 コバルト 55
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 61

NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 156
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジルコニウム 86
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 97
NT3 スカンジウム 43
NT3 スカンジウム 44
NT3 スズ 110
NT3 スズ 127
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 87
NT3 ストロンチウム 91
NT3 ストロンチウム 92
NT3 セシウム 127
NT3 セシウム 134
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 73
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 199
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 177
NT3 タンタル 173
NT3 タンタル 174
NT3 タンタル 175
NT3 タンタル 176
NT3 タンタル 178
NT3 タンタル 180
NT3 タンタル 184
NT3 チタン 45
NT3 ツリウム 163
NT3 ツリウム 166
NT3 ツリウム 173
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 156
NT3 テルル 116
NT3 テルル 117
NT3 テルル 119
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 ドブニウム 267
NT3 ドブニウム 269
NT3 ナトリウム 24
NT3 ニオブ 89
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 96
NT3 ニオブ 97
NT3 ニッケル 65
NT3 ネオジム 138

NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 141
NT3 ネオジム 149
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ハッシウム 276
NT3 ハフニウム 170
NT3 ハフニウム 171
NT3 ハフニウム 173
NT3 ハフニウム 180
NT3 ハフニウム 182
NT3 ハフニウム 183
NT3 ハフニウム 184
NT3 パラジウム 101
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 112
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 129
NT3 バリウム 139
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 248
NT3 バークリウム 250
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 202
NT3 ビスマス 203
NT3 ビスマス 204
NT3 ビスマス 212
NT3 ヒ素 78
NT3 フェルミウム 251
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フッ素 18
NT3 ブラセオジム 137
NT3 ブラセオジム 138
NT3 ブラセオジム 139
NT3 ブラセオジム 142
NT3 ブラセオジム 145
NT3 プルトニウム 234
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 245
NT3 プロトアクチニウム 228
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロメチウム 150
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 167
NT3 ポロニウム 204
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 207
NT3 ポーリウム 273
NT3 ポーリウム 274
NT3 マグネシウム 28
NT3 マンガン 56
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 259
NT3 モリブデン 90
NT3 モリブデン 93
NT3 ユウロビウム 150
NT3 ユウロビウム 152
NT3 ユウロビウム 157
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 123
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132

NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 135
NT3 ラジウム 230
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ラドン 224
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテニウム 105
NT3 ルテニウム 95
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 レニウム 181
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 62
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 鉛 198
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 204
NT3 鉛 209
NT3 鉛 212
NT3 金 191
NT3 金 192
NT3 金 193
NT3 金 196
NT3 金 200
NT3 銀 103
NT3 銀 104
NT3 銀 112
NT3 銀 113
NT3 臭素 75
NT3 臭素 76
NT3 臭素 80
NT3 臭素 83
NT3 水銀 192
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 鉄 52
NT3 銅 61
NT3 銅 64
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 187
NT3 白金 189
NT3 白金 197
NT3 白金 200
NT3 硫黄 38
NT2 自発核分裂放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アインスタイニウム 257
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239

NT3 アメリシウム 240
 NT3 アメリシウム 241
 NT3 アメリシウム 242
 NT3 アメリシウム 243
 NT3 アメリシウム 244
 NT3 アメリシウム 245
 NT3 アメリシウム 246
 NT3 ウラン 232
 NT3 ウラン 233
 NT3 ウラン 234
 NT3 ウラン 235
 NT3 ウラン 236
 NT3 ウラン 238
 NT3 カリフォルニウム 237
 NT3 カリフォルニウム 246
 NT3 カリフォルニウム 248
 NT3 カリフォルニウム 249
 NT3 カリフォルニウム 250
 NT3 カリフォルニウム 252
 NT3 カリフォルニウム 254
 NT3 カリフォルニウム 256
 NT3 キュリウム 240
 NT3 キュリウム 241
 NT3 キュリウム 242
 NT3 キュリウム 243
 NT3 キュリウム 244
 NT3 キュリウム 245
 NT3 キュリウム 246
 NT3 キュリウム 248
 NT3 キュリウム 250
 NT3 コペルニシウム 282
 NT3 コペルニシウム 283
 NT3 コペルニシウム 284
 NT3 シーボーギウム 258
 NT3 シーボーギウム 259
 NT3 シーボーギウム 260
 NT3 シーボーギウム 261
 NT3 シーボーギウム 262
 NT3 シーボーギウム 263
 NT3 シーボーギウム 264
 NT3 シーボーギウム 265
 NT3 シーボーギウム 266
 NT3 シーボーギウム 268
 NT3 シーボーギウム 270
 NT3 シーボーギウム 271
 NT3 シーボーギウム 272
 NT3 シーボーギウム 273
 NT3 ダームスタチウム 272
 NT3 ダームスタチウム 279
 NT3 ダームスタチウム 281
 NT3 ドブニウム 255
 NT3 ドブニウム 256
 NT3 ドブニウム 257
 NT3 ドブニウム 258
 NT3 ドブニウム 259
 NT3 ドブニウム 260
 NT3 ドブニウム 261
 NT3 ドブニウム 262
 NT3 ドブニウム 263
 NT3 ドブニウム 267
 NT3 ドブニウム 268
 NT3 トリウム 230
 NT3 トリウム 232
 NT3 ネプツニウム 237
 NT3 ノーベリウム 250
 NT3 ノーベリウム 252
 NT3 ノーベリウム 254
 NT3 ノーベリウム 256
 NT3 ノーベリウム 258
 NT3 ハッシウム 264

NT3 ハッシウム 265
 NT3 バークリウム 242
 NT3 バークリウム 243
 NT3 バークリウム 244
 NT3 バークリウム 245
 NT3 バークリウム 249
 NT3 フェルミウム 241
 NT3 フェルミウム 242
 NT3 フェルミウム 244
 NT3 フェルミウム 246
 NT3 フェルミウム 248
 NT3 フェルミウム 250
 NT3 フェルミウム 252
 NT3 フェルミウム 254
 NT3 フェルミウム 255
 NT3 フェルミウム 256
 NT3 フェルミウム 257
 NT3 フェルミウム 258
 NT3 フェルミウム 259
 NT3 フェルミウム 260
 NT3 フェルミウム 264
 NT3 プルトニウム 235
 NT3 プルトニウム 236
 NT3 プルトニウム 237
 NT3 プルトニウム 238
 NT3 プルトニウム 239
 NT3 プルトニウム 240
 NT3 プルトニウム 241
 NT3 プルトニウム 242
 NT3 プルトニウム 243
 NT3 プルトニウム 244
 NT3 フレロビウム 286
 NT3 ボーリウム 261
 NT3 ボーリウム 262
 NT3 マイトネリウム 266
 NT3 メンデレビウム 245
 NT3 メンデレビウム 246
 NT3 メンデレビウム 259
 NT3 ラザホージウム 253
 NT3 ラザホージウム 254
 NT3 ラザホージウム 255
 NT3 ラザホージウム 256
 NT3 ラザホージウム 257
 NT3 ラザホージウム 258
 NT3 ラザホージウム 259
 NT3 ラザホージウム 260
 NT3 ラザホージウム 261
 NT3 ラザホージウム 262
 NT3 ラザホージウム 263
 NT3 ラザホージウム 267
 NT2 重イオン崩壊放射性同位体
 NT3 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
 NT4 プルトニウム 238
 NT3 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
 NT4 ウラン 232
 NT4 ウラン 233
 NT4 ウラン 234
 NT4 トリウム 230
 NT4 プロトアクチニウム 231
 NT3 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
 NT4 ウラン 234
 NT4 プルトニウム 236
 NT3 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
 NT4 バリウム 114
 NT3 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
 NT4 ラジウム 222

NT4 ラジウム 223
 NT4 ラジウム 224
 NT4 ラジウム 226
 NT2 親骨性物質
 NT2 遅発中性子の先行核
 NT2 遅発陽子先行核
 NT2 中性子不足同位体
 NT2 内部転換放射性同位体
 NT3 アインスタイニウム 254
 NT3 アクチニウム 227
 NT3 アスタチン 212
 NT3 アンチモン 119
 NT3 アンチモン 122
 NT3 アンチモン 124
 NT3 アンチモン 126
 NT3 イッテルビウム 164
 NT3 イッテルビウム 165
 NT3 イッテルビウム 166
 NT3 イッテルビウム 177
 NT3 イットリウム 86
 NT3 イリジウム 190
 NT3 イリジウム 191
 NT3 イリジウム 192
 NT3 イリジウム 193
 NT3 インジウム 112
 NT3 インジウム 114
 NT3 インジウム 115
 NT3 インジウム 116
 NT3 インジウム 121
 NT3 ウラン 230
 NT3 ウラン 235
 NT3 ウラン 240
 NT3 エルビウム 156
 NT3 エルビウム 169
 NT3 オスミウム 180
 NT3 オスミウム 189
 NT3 オスミウム 190
 NT3 オスミウム 191
 NT3 オスミウム 194
 NT3 カドミウム 111
 NT3 カドミウム 113
 NT3 カリフォルニウム 247
 NT3 カリフォルニウム 250
 NT3 キセノン 125
 NT3 キセノン 129
 NT3 キセノン 131
 NT3 キセノン 133
 NT3 クリプトン 79
 NT3 クリプトン 83
 NT3 ゲルマニウム 73
 NT3 ゲルマニウム 75
 NT3 コバルト 58
 NT3 コバルト 60
 NT3 サマリウム 145
 NT3 サマリウム 151
 NT3 ジスプロシウム 159
 NT3 スカンジウム 46
 NT3 スズ 113
 NT3 スズ 119
 NT3 スズ 121
 NT3 セシウム 123
 NT3 セシウム 134
 NT3 セシウム 138
 NT3 セリウム 133
 NT3 セリウム 137
 NT3 セレン 79
 NT3 セレン 81
 NT3 タリウム 198
 NT3 タングステン 176
 NT3 タングステン 181

NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 161
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ネオジウム 147
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 パラジウム 112
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 パークリウム 243
NT3 プラセオジウム 142
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロメチウム 145
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 164
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 モリブデン 93
NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 129
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 225
NT3 ラジウム 228
NT3 ラジウム 230
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルビジウム 81
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 189
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 96
NT3 鉛 199
NT3 鉛 202

NT3 金 191
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 銀 103
NT3 銀 105
NT3 銀 107
NT3 銀 109
NT3 銀 111
NT3 銀 99
NT3 臭素 77
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 199
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 白金 197
NT3 白金 199
NT2 日寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 251
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アクチニウム 225
NT3 アクチニウム 226
NT3 アメリシウム 240
NT3 アルゴン 37
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 127
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イリジウム 188
NT3 イリジウム 189
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 イリジウム 194
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 114
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 231
NT3 ウラン 237
NT3 エルビウム 160
NT3 エルビウム 169
NT3 エルビウム 172
NT3 オスミウム 185
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 193
NT3 カドミウム 115
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 153
NT3 ガリウム 67
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 248

NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 カルシウム 45
NT3 カルシウム 47
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 クリプトン 79
NT3 クロム 51
NT3 ゲルマニウム 68
NT3 ゲルマニウム 69
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 コバルト 56
NT3 コバルト 57
NT3 コバルト 58
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 153
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 ジスプロシウム 166
NT3 ジルコニウム 88
NT3 ジルコニウム 89
NT3 ジルコニウム 95
NT3 スカンジウム 44
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 47
NT3 スカンジウム 48
NT3 スズ 113
NT3 スズ 117
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 スズ 123
NT3 スズ 125
NT3 ストロンチウム 82
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 89
NT3 セシウム 129
NT3 セシウム 131
NT3 セシウム 132
NT3 セシウム 136
NT3 セリウム 134
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 139
NT3 セリウム 141
NT3 セリウム 143
NT3 セリウム 144
NT3 セレン 72
NT3 セレン 75
NT3 タリウム 200
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 202
NT3 タングステン 178
NT3 タングステン 181
NT3 タングステン 185
NT3 タングステン 187
NT3 タングステン 188
NT3 タンタル 177
NT3 タンタル 182
NT3 タンタル 183
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 167
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 ツリウム 172
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96

NT3 テクネチウム 97
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 155
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 160
NT3 テルビウム 161
NT3 テルル 118
NT3 テルル 119
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 132
NT3 ドブニウム 268
NT3 トリウム 227
NT3 トリウム 231
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 92
NT3 ニオブ 95
NT3 ニッケル 56
NT3 ニッケル 57
NT3 ニッケル 66
NT3 ネオジム 140
NT3 ネオジム 147
NT3 ネプツニウム 234
NT3 ネプツニウム 238
NT3 ネプツニウム 239
NT3 バナジウム 48
NT3 バナジウム 49
NT3 ハフニウム 175
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 181
NT3 パラジウム 100
NT3 パラジウム 103
NT3 バリウム 128
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バリウム 140
NT3 パークリウム 245
NT3 パークリウム 246
NT3 パークリウム 249
NT3 ビスマス 205
NT3 ビスマス 206
NT3 ビスマス 210
NT3 ヒ素 71
NT3 ヒ素 72
NT3 ヒ素 73
NT3 ヒ素 74
NT3 ヒ素 76
NT3 ヒ素 77
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 253
NT3 フェルミウム 257
NT3 ブラセオジム 143
NT3 ブルトニウム 237
NT3 ブルトニウム 246
NT3 ブルトニウム 247
NT3 プロトアクチニウム 229
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 232
NT3 プロトアクチニウム 233
NT3 プロメチウム 143
NT3 プロメチウム 148
NT3 プロメチウム 149
NT3 プロメチウム 151
NT3 ベリリウム 7

NT3 ホルミウム 166
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 210
NT3 マンガン 52
NT3 マンガン 54
NT3 メンデレビウム 258
NT3 モリブデン 99
NT3 ユロピウム 145
NT3 ユロピウム 146
NT3 ユロピウム 147
NT3 ユロピウム 148
NT3 ユロピウム 149
NT3 ユロピウム 156
NT3 ヨウ素 124
NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 131
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 225
NT3 ラドン 222
NT3 ランタン 140
NT3 リン 32
NT3 リン 33
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテニウム 103
NT3 ルテニウム 97
NT3 ルビジウム 83
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 189
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 65
NT3 亜鉛 72
NT3 鉛 203
NT3 金 194
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 198
NT3 金 199
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 臭素 77
NT3 臭素 82
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 203
NT3 鉄 59
NT3 銅 67
NT3 白金 188
NT3 白金 191
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 硫黄 35
NT2 年寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 252

NT3 アクチニウム 227
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 アルゴン 39
NT3 アルゴン 42
NT3 アルミニウム 26
NT3 アンチモン 125
NT3 イリジウム 192
NT3 インジウム 115
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 238
NT3 オスミウム 186
NT3 オスミウム 194
NT3 カドミウム 109
NT3 カドミウム 113
NT3 ガドリニウム 148
NT3 ガドリニウム 150
NT3 ガドリニウム 152
NT3 カリウム 40
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 251
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カルシウム 41
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 247
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 250
NT3 クリプトン 81
NT3 クリプトン 85
NT3 ケイ素 32
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 146
NT3 サマリウム 147
NT3 サマリウム 148
NT3 サマリウム 151
NT3 ジスプロシウム 154
NT3 ジルコニウム 93
NT3 スズ 121
NT3 スズ 126
NT3 ストロネチウム 90
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 137
NT3 セレン 79
NT3 タリウム 204
NT3 タンタル 179
NT3 チタン 44
NT3 ツリウム 171
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 98
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 123
NT3 トリウム 228
NT3 トリウム 229
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 トリチウム
NT3 ナトリウム 22
NT3 ニオブ 91

NT3	ニオブ 92	NT3	アインスタイニウム 243	NT3	インジウム 118
NT3	ニオブ 93	NT3	アインスタイニウム 244	NT3	インジウム 120
NT3	ニオブ 94	NT3	アクチニウム 214	NT3	インジウム 121
NT3	ニッケル 59	NT3	アクチニウム 222	NT3	インジウム 122
NT3	ニッケル 63	NT3	アクチニウム 234	NT3	インジウム 123
NT3	ネオジム 144	NT3	アクチニウム 235	NT3	インジウム 124
NT3	ネプツニウム 235	NT3	アスタチン 198	NT3	インジウム 125
NT3	ネプツニウム 236	NT3	アスタチン 199	NT3	インジウム 126
NT3	ネプツニウム 237	NT3	アスタチン 200	NT3	インジウム 127
NT3	バナジウム 50	NT3	アスタチン 202	NT3	インジウム 129
NT3	ハフニウム 172	NT3	アスタチン 218	NT3	インジウム 98
NT3	ハフニウム 174	NT3	アスタチン 219	NT3	インジウム 99
NT3	ハフニウム 178	NT3	アスタチン 222	NT3	エルビウム 146
NT3	ハフニウム 182	NT3	アスタチン 223	NT3	エルビウム 147
NT3	パラジウム 107	NT3	アメリシウム 231	NT3	エルビウム 148
NT3	バリウム 133	NT3	アメリシウム 232	NT3	エルビウム 149
NT3	バークリウム 247	NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 150
NT3	ビスマス 207	NT3	アルゴン 45	NT3	エルビウム 151
NT3	ビスマス 208	NT3	アルゴン 46	NT3	エルビウム 152
NT3	ビスマス 210	NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 153
NT3	プルトニウム 236	NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 167
NT3	プルトニウム 238	NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 176
NT3	プルトニウム 239	NT3	アルミニウム 30	NT3	エルビウム 177
NT3	プルトニウム 240	NT3	アンチモン 105	NT3	オスミウム 168
NT3	プルトニウム 241	NT3	アンチモン 106	NT3	オスミウム 169
NT3	プルトニウム 242	NT3	アンチモン 107	NT3	オスミウム 170
NT3	プルトニウム 244	NT3	アンチモン 108	NT3	オスミウム 171
NT3	プロトアクチニウム 231	NT3	アンチモン 109	NT3	オスミウム 172
NT3	プロメチウム 144	NT3	アンチモン 110	NT3	オスミウム 173
NT3	プロメチウム 145	NT3	アンチモン 112	NT3	オスミウム 174
NT3	プロメチウム 146	NT3	アンチモン 126	NT3	オスミウム 192
NT3	プロメチウム 147	NT3	アンチモン 134	NT3	オスミウム 199
NT3	ベリリウム 10	NT3	アンチモン 135	NT3	オスミウム 200
NT3	ホルミウム 163	NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 120
NT3	ホルミウム 166	NT3	イッテルビウム 155	NT3	カドミウム 121
NT3	ポロニウム 208	NT3	イッテルビウム 156	NT3	カドミウム 122
NT3	ポロニウム 209	NT3	イッテルビウム 157	NT3	カドミウム 123
NT3	マンガン 53	NT3	イッテルビウム 169	NT3	カドミウム 124
NT3	モリブデン 93	NT3	イッテルビウム 176	NT3	カドミウム 97
NT3	ユウロピウム 150	NT3	イッテルビウム 177	NT3	カドミウム 98
NT3	ユウロピウム 152	NT3	イットリウム 78	NT3	カドミウム 99
NT3	ユウロピウム 154	NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 135
NT3	ユウロピウム 155	NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 140
NT3	ヨウ素 129	NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 141
NT3	ラジウム 226	NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 143
NT3	ラジウム 228	NT3	イットリウム 89	NT3	ガドリニウム 164
NT3	ランタン 137	NT3	イットリウム 96	NT3	ガドリニウム 165
NT3	ランタン 138	NT3	イットリウム 97	NT3	ガドリニウム 166
NT3	ルテチウム 173	NT3	イットリウム 98	NT3	ガドリニウム 167
NT3	ルテチウム 174	NT3	イットリウム 99	NT3	ガドリニウム 169
NT3	ルテチウム 176	NT3	イリジウム 170	NT3	カリウム 37
NT3	ルテニウム 106	NT3	イリジウム 171	NT3	カリウム 38
NT3	ルビジウム 87	NT3	イリジウム 172	NT3	カリウム 47
NT3	レニウム 186	NT3	イリジウム 173	NT3	カリウム 48
NT3	レニウム 187	NT3	イリジウム 174	NT3	カリウム 49
NT3	ロジウム 101	NT3	イリジウム 175	NT3	ガリウム 63
NT3	鉛 202	NT3	イリジウム 176	NT3	ガリウム 74
NT3	鉛 205	NT3	イリジウム 177	NT3	ガリウム 76
NT3	鉛 210	NT3	イリジウム 178	NT3	ガリウム 77
NT3	塩素 36	NT3	イリジウム 191	NT3	ガリウム 78
NT3	銀 108	NT3	イリジウム 196	NT3	ガリウム 79
NT3	水銀 194	NT3	イリジウム 198	NT3	ガリウム 80
NT3	炭素 14	NT3	イリジウム 199	NT3	ガリウム 81
NT3	鉄 55	NT3	イリジウム 202	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	鉄 60	NT3	インジウム 101	NT3	カリフォルニウム 239
NT3	白金 190	NT3	インジウム 102	NT3	カルシウム 50
NT3	白金 193	NT3	インジウム 104	NT3	カルシウム 51
NT2	秒寿命放射性同位体	NT3	インジウム 105	NT3	カルシウム 52
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 112
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	インジウム 116	NT3	キセノン 113

NT3	キセノン 114	NT3	ジルコニウム 87	NT3	タングステン 167
NT3	キセノン 115	NT3	ジルコニウム 98	NT3	タングステン 168
NT3	キセノン 116	NT3	ジルコニウム 99	NT3	タングステン 169
NT3	キセノン 125	NT3	スカンジウム 42	NT3	タングステン 183
NT3	キセノン 139	NT3	スカンジウム 46	NT3	タンタル 160
NT3	キセノン 140	NT3	スカンジウム 51	NT3	タンタル 161
NT3	キセノン 141	NT3	スカンジウム 52	NT3	タンタル 162
NT3	キセノン 142	NT3	スズ 102	NT3	タンタル 163
NT3	キセノン 144	NT3	スズ 103	NT3	タンタル 164
NT3	クリプトン 72	NT3	スズ 105	NT3	タンタル 165
NT3	クリプトン 73	NT3	スズ 128	NT3	タンタル 166
NT3	クリプトン 79	NT3	スズ 131	NT3	タンタル 188
NT3	クリプトン 81	NT3	スズ 132	NT3	チタン 53
NT3	クリプトン 90	NT3	スズ 133	NT3	ツリウム 151
NT3	クリプトン 91	NT3	スズ 134	NT3	ツリウム 152
NT3	クリプトン 92	NT3	ストロンチウム 76	NT3	ツリウム 153
NT3	クリプトン 93	NT3	ストロンチウム 77	NT3	ツリウム 154
NT3	クロム 57	NT3	ストロンチウム 83	NT3	ツリウム 155
NT3	クロム 58	NT3	ストロンチウム 95	NT3	ツリウム 156
NT3	クロム 59	NT3	ストロンチウム 96	NT3	ツリウム 162
NT3	ケイ素 26	NT3	セシウム 115	NT3	ツリウム 178
NT3	ケイ素 27	NT3	セシウム 116	NT3	ツリウム 179
NT3	ケイ素 33	NT3	セシウム 117	NT3	テクネチウム 100
NT3	ケイ素 34	NT3	セシウム 118	NT3	テクネチウム 102
NT3	ゲルマニウム 65	NT3	セシウム 119	NT3	テクネチウム 103
NT3	ゲルマニウム 75	NT3	セシウム 122	NT3	テクネチウム 106
NT3	ゲルマニウム 77	NT3	セシウム 123	NT3	テクネチウム 107
NT3	ゲルマニウム 79	NT3	セシウム 124	NT3	テクネチウム 108
NT3	ゲルマニウム 80	NT3	セシウム 136	NT3	テクネチウム 109
NT3	ゲルマニウム 81	NT3	セシウム 141	NT3	テクネチウム 87
NT3	ゲルマニウム 82	NT3	セシウム 142	NT3	テクネチウム 88
NT3	ゲルマニウム 83	NT3	セシウム 143	NT3	テクネチウム 90
NT3	ゲルマニウム 84	NT3	セシウム 144	NT3	テルビウム 139
NT3	コバルト 63	NT3	セリウム 121	NT3	テルビウム 140
NT3	コバルト 65	NT3	セリウム 122	NT3	テルビウム 141
NT3	コペルニシウム 285	NT3	セリウム 123	NT3	テルビウム 143
NT3	サマリウム 130	NT3	セリウム 124	NT3	テルビウム 144
NT3	サマリウム 131	NT3	セリウム 125	NT3	テルビウム 145
NT3	サマリウム 132	NT3	セリウム 126	NT3	テルビウム 146
NT3	サマリウム 133	NT3	セリウム 127	NT3	テルビウム 151
NT3	サマリウム 134	NT3	セリウム 135	NT3	テルビウム 158
NT3	サマリウム 135	NT3	セリウム 139	NT3	テルビウム 166
NT3	サマリウム 136	NT3	セリウム 147	NT3	テルビウム 167
NT3	サマリウム 137	NT3	セリウム 148	NT3	テルビウム 168
NT3	サマリウム 139	NT3	セリウム 149	NT3	テルビウム 169
NT3	サマリウム 159	NT3	セリウム 150	NT3	テルビウム 170
NT3	サマリウム 160	NT3	セリウム 151	NT3	テルル 108
NT3	サマリウム 161	NT3	セリウム 152	NT3	テルル 109
NT3	サマリウム 162	NT3	セレン 69	NT3	テルル 110
NT3	シーボーギウム 265	NT3	セレン 77	NT3	テルル 111
NT3	シーボーギウム 266	NT3	セレン 85	NT3	テルル 135
NT3	シーボーギウム 268	NT3	セレン 86	NT3	テルル 136
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セレン 87	NT3	テルル 137
NT3	ジスプロシウム 141	NT3	セレン 88	NT3	テルル 138
NT3	ジスプロシウム 142	NT3	タリウム 180	NT3	ドブニウム 255
NT3	ジスプロシウム 143	NT3	タリウム 181	NT3	ドブニウム 256
NT3	ジスプロシウム 144	NT3	タリウム 182	NT3	ドブニウム 257
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	タリウム 184	NT3	ドブニウム 258
NT3	ジスプロシウム 146	NT3	タリウム 185	NT3	ドブニウム 259
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	タリウム 186	NT3	ドブニウム 260
NT3	ジスプロシウム 169	NT3	タリウム 187	NT3	ドブニウム 261
NT3	ジスプロシウム 170	NT3	タリウム 195	NT3	ドブニウム 262
NT3	ジスプロシウム 171	NT3	タリウム 197	NT3	ドブニウム 263
NT3	ジルコニウム 100	NT3	タリウム 207	NT3	トリウム 215
NT3	ジルコニウム 101	NT3	タングステン 160	NT3	トリウム 223
NT3	ジルコニウム 102	NT3	タングステン 162	NT3	トリウム 224
NT3	ジルコニウム 103	NT3	タングステン 163	NT3	ナトリウム 21
NT3	ジルコニウム 104	NT3	タングステン 164	NT3	ナトリウム 25
NT3	ジルコニウム 83	NT3	タングステン 165	NT3	ナトリウム 26
NT3	ジルコニウム 85	NT3	タングステン 166	NT3	ニオブ 100

NT3	ニオブ 101	NT3	バリウム 145	NT3	プロメチウム 158
NT3	ニオブ 102	NT3	バリウム 146	NT3	プロメチウム 159
NT3	ニオブ 103	NT3	バークリウム 235	NT3	ベリリウム 11
NT3	ニオブ 104	NT3	ビスマス 189	NT3	ホルミウム 145
NT3	ニオブ 105	NT3	ビスマス 190	NT3	ホルミウム 146
NT3	ニオブ 106	NT3	ビスマス 191	NT3	ホルミウム 148
NT3	ニオブ 83	NT3	ビスマス 192	NT3	ホルミウム 149
NT3	ニオブ 84	NT3	ビスマス 193	NT3	ホルミウム 150
NT3	ニオブ 85	NT3	ビスマス 198	NT3	ホルミウム 151
NT3	ニオブ 90	NT3	ビスマス 217	NT3	ホルミウム 152
NT3	ニオブ 97	NT3	ビスマス 218	NT3	ホルミウム 159
NT3	ニオブ 98	NT3	ヒ素 67	NT3	ホルミウム 161
NT3	ニオブ 99	NT3	ヒ素 80	NT3	ホルミウム 163
NT3	ニッケル 67	NT3	ヒ素 81	NT3	ホルミウム 170
NT3	ニッケル 69	NT3	ヒ素 82	NT3	ホルミウム 171
NT3	ニッケル 70	NT3	ヒ素 83	NT3	ホルミウム 172
NT3	ニッケル 71	NT3	ヒ素 84	NT3	ホルミウム 173
NT3	ニッケル 72	NT3	ヒ素 85	NT3	ホルミウム 174
NT3	ニッケル 74	NT3	フェルミウム 245	NT3	ホルミウム 175
NT3	ネオジム 127	NT3	フェルミウム 246	NT3	ポロニウム 195
NT3	ネオジム 129	NT3	フェルミウム 247	NT3	ポロニウム 196
NT3	ネオジム 130	NT3	フェルミウム 248	NT3	ポロニウム 197
NT3	ネオジム 131	NT3	フェルミウム 250	NT3	ポロニウム 203
NT3	ネオジム 137	NT3	フェルミウム 259	NT3	ポロニウム 207
NT3	ネオジム 153	NT3	フッ素 20	NT3	ポロニウム 211
NT3	ネオジム 154	NT3	フッ素 21	NT3	ポロニウム 212
NT3	ネオジム 155	NT3	フッ素 22	NT3	ポロニウム 217
NT3	ネオジム 156	NT3	フッ素 23	NT3	ボーリウム 266
NT3	ネオン 18	NT3	ブラセオジム 124	NT3	ボーリウム 267
NT3	ネオン 19	NT3	ブラセオジム 125	NT3	ボーリウム 271
NT3	ネオン 23	NT3	ブラセオジム 126	NT3	ボーリウム 272
NT3	ノーベリウム 252	NT3	ブラセオジム 127	NT3	マイトネリウム 271
NT3	ノーベリウム 254	NT3	ブラセオジム 128	NT3	マイトネリウム 272
NT3	ノーベリウム 256	NT3	ブラセオジム 129	NT3	マイトネリウム 273
NT3	ノーベリウム 257	NT3	ブラセオジム 130	NT3	マイトネリウム 274
NT3	ハッシウム 269	NT3	ブラセオジム 150	NT3	マグネシウム 22
NT3	ハッシウム 270	NT3	ブラセオジム 151	NT3	マグネシウム 23
NT3	ハッシウム 271	NT3	ブラセオジム 152	NT3	マグネシウム 29
NT3	ハッシウム 272	NT3	ブラセオジム 153	NT3	マンガン 58
NT3	バナジウム 43	NT3	ブラセオジム 154	NT3	マンガン 59
NT3	バナジウム 54	NT3	フランシウム 204	NT3	マンガン 60
NT3	バナジウム 55	NT3	フランシウム 205	NT3	メンデレビウム 247
NT3	ハフニウム 154	NT3	フランシウム 206	NT3	メンデレビウム 248
NT3	ハフニウム 158	NT3	フランシウム 207	NT3	メンデレビウム 249
NT3	ハフニウム 159	NT3	フランシウム 208	NT3	メンデレビウム 250
NT3	ハフニウム 160	NT3	フランシウム 209	NT3	モリブデン 105
NT3	ハフニウム 161	NT3	フランシウム 213	NT3	モリブデン 106
NT3	ハフニウム 162	NT3	フランシウム 220	NT3	モリブデン 107
NT3	ハフニウム 163	NT3	フランシウム 226	NT3	モリブデン 108
NT3	ハフニウム 177	NT3	フランシウム 228	NT3	モリブデン 110
NT3	ハフニウム 178	NT3	フランシウム 229	NT3	モリブデン 86
NT3	ハフニウム 179	NT3	フランシウム 230	NT3	モリブデン 87
NT3	ハフニウム 187	NT3	フランシウム 231	NT3	ユウロピウム 135
NT3	ハフニウム 188	NT3	フランシウム 232	NT3	ユウロピウム 136
NT3	パラジウム 107	NT3	ブルトニウム 229	NT3	ユウロピウム 138
NT3	パラジウム 115	NT3	フレロビウム 289	NT3	ユウロピウム 139
NT3	パラジウム 116	NT3	プロトアクチニウム 225	NT3	ユウロピウム 140
NT3	パラジウム 117	NT3	プロメチウム 128	NT3	ユウロピウム 141
NT3	パラジウム 118	NT3	プロメチウム 129	NT3	ユウロピウム 142
NT3	パラジウム 93	NT3	プロメチウム 130	NT3	ユウロピウム 144
NT3	パラジウム 94	NT3	プロメチウム 131	NT3	ユウロピウム 160
NT3	パラジウム 95	NT3	プロメチウム 132	NT3	ユウロピウム 161
NT3	バリウム 117	NT3	プロメチウム 133	NT3	ユウロピウム 162
NT3	バリウム 118	NT3	プロメチウム 134	NT3	ユウロピウム 163
NT3	バリウム 119	NT3	プロメチウム 135	NT3	ユウロピウム 164
NT3	バリウム 120	NT3	プロメチウム 140	NT3	ヨウ素 111
NT3	バリウム 121	NT3	プロメチウム 142	NT3	ヨウ素 112
NT3	バリウム 127	NT3	プロメチウム 155	NT3	ヨウ素 113
NT3	バリウム 143	NT3	プロメチウム 156	NT3	ヨウ素 114
NT3	バリウム 144	NT3	プロメチウム 157	NT3	ヨウ素 116

NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 136
NT3 ヨウ素 137
NT3 ヨウ素 138
NT3 ヨウ素 139
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラジウム 207
NT3 ラジウム 208
NT3 ラジウム 209
NT3 ラジウム 210
NT3 ラジウム 211
NT3 ラジウム 212
NT3 ラジウム 214
NT3 ラジウム 221
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 233
NT3 ラジウム 234
NT3 ラドン 200
NT3 ラドン 201
NT3 ラドン 202
NT3 ラドン 203
NT3 ラドン 219
NT3 ラドン 220
NT3 ラドン 227
NT3 ラドン 228
NT3 ランタン 118
NT3 ランタン 119
NT3 ランタン 120
NT3 ランタン 121
NT3 ランタン 122
NT3 ランタン 123
NT3 ランタン 124
NT3 ランタン 144
NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149
NT3 リン 29
NT3 リン 34
NT3 リン 35
NT3 リン 36
NT3 リン 37
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテニウム 109
NT3 ルテニウム 110
NT3 ルテニウム 111
NT3 ルテニウム 112
NT3 ルテニウム 113
NT3 ルテニウム 89
NT3 ルテニウム 90
NT3 ルテニウム 91
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルビジウム 75
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 80
NT3 ルビジウム 91
NT3 ルビジウム 92
NT3 ルビジウム 93
NT3 ルビジウム 94

NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 166
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 169
NT3 レニウム 170
NT3 レニウム 171
NT3 レニウム 172
NT3 レニウム 192
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 195
NT3 レニウム 196
NT3 レントゲニウム 280
NT3 ローレンシウム 252
NT3 ローレンシウム 253
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ローレンシウム 258
NT3 ローレンシウム 259
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 110
NT3 ロジウム 111
NT3 ロジウム 112
NT3 ロジウム 113
NT3 ロジウム 114
NT3 ロジウム 117
NT3 ロジウム 90
NT3 ロジウム 91
NT3 ロジウム 92
NT3 ロジウム 93
NT3 ロジウム 94
NT3 亜鉛 73
NT3 亜鉛 75
NT3 亜鉛 76
NT3 亜鉛 77
NT3 亜鉛 78
NT3 亜鉛 79
NT3 鉛 185
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 203
NT3 塩素 33
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 塩素 41
NT3 金 176
NT3 金 177
NT3 金 178
NT3 金 179
NT3 金 180
NT3 金 181
NT3 金 182
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 金 202
NT3 金 203
NT3 金 204
NT3 金 205
NT3 銀 101
NT3 銀 103

NT3 銀 107
NT3 銀 109
NT3 銀 110
NT3 銀 114
NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 118
NT3 銀 119
NT3 銀 120
NT3 銀 122
NT3 銀 96
NT3 銀 97
NT3 銀 98
NT3 銀 99
NT3 酸素 19
NT3 酸素 20
NT3 酸素 21
NT3 酸素 22
NT3 臭素 71
NT3 臭素 76
NT3 臭素 79
NT3 臭素 86
NT3 臭素 87
NT3 臭素 88
NT3 臭素 89
NT3 臭素 90
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 炭素 10
NT3 炭素 15
NT3 窒素 16
NT3 窒素 17
NT3 鉄 52
NT3 鉄 63
NT3 鉄 64
NT3 銅 58
NT3 銅 68
NT3 銅 70
NT3 銅 71
NT3 銅 72
NT3 銅 73
NT3 銅 74
NT3 銅 75
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 183
NT3 白金 199
NT3 硫黄 30
NT3 硫黄 31
NT3 硫黄 39
NT3 硫黄 40
NT2 分寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 245
NT3 アインスタイニウム 246
NT3 アインスタイニウム 247
NT3 アインスタイニウム 248
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223

NT3 アクチニウム 230
NT3 アクチニウム 231
NT3 アクチニウム 232
NT3 アクチニウム 233
NT3 アスタチン 201
NT3 アスタチン 202
NT3 アスタチン 203
NT3 アスタチン 204
NT3 アスタチン 205
NT3 アスタチン 206
NT3 アスタチン 220
NT3 アスタチン 221
NT3 アメリシウム 233
NT3 アメリシウム 234
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 246
NT3 アメリシウム 247
NT3 アメリシウム 248
NT3 アメリシウム 249
NT3 アルゴン 43
NT3 アルゴン 44
NT3 アルミニウム 28
NT3 アルミニウム 29
NT3 アンチモン 111
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 114
NT3 アンチモン 115
NT3 アンチモン 116
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 アンチモン 130
NT3 アンチモン 131
NT3 アンチモン 132
NT3 アンチモン 133
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イッテルビウム 159
NT3 イッテルビウム 160
NT3 イッテルビウム 161
NT3 イッテルビウム 162
NT3 イッテルビウム 163
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 167
NT3 イッテルビウム 179
NT3 イッテルビウム 180
NT3 イットリウム 81
NT3 イットリウム 83
NT3 イットリウム 84
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 94
NT3 イットリウム 95
NT3 イリジウム 179
NT3 イリジウム 180
NT3 イリジウム 181
NT3 イリジウム 182
NT3 イリジウム 183
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 197
NT3 インジウム 103
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 105
NT3 インジウム 106
NT3 インジウム 107

NT3 インジウム 108
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 227
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 239
NT3 ウラン 241
NT3 ウラン 242
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 157
NT3 エルビウム 159
NT3 エルビウム 173
NT3 エルビウム 174
NT3 オスミウム 175
NT3 オスミウム 176
NT3 オスミウム 177
NT3 オスミウム 178
NT3 オスミウム 179
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 195
NT3 オスミウム 196
NT3 オスミウム 197
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 101
NT3 カドミウム 102
NT3 カドミウム 103
NT3 カドミウム 104
NT3 カドミウム 105
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 118
NT3 カドミウム 119
NT3 ガドリニウム 142
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 161
NT3 ガドリニウム 162
NT3 ガドリニウム 163
NT3 カリウム 38
NT3 カリウム 44
NT3 カリウム 45
NT3 カリウム 46
NT3 ガリウム 64
NT3 ガリウム 65
NT3 ガリウム 70
NT3 ガリウム 74
NT3 ガリウム 75
NT3 カリフォルニウム 240
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 242
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 244
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 256
NT3 カルシウム 49
NT3 キセノン 117
NT3 キセノン 118

NT3 キセノン 119
NT3 キセノン 120
NT3 キセノン 121
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 135
NT3 キセノン 137
NT3 キセノン 138
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 236
NT3 キュリウム 237
NT3 キュリウム 251
NT3 クリプトン 74
NT3 クリプトン 75
NT3 クリプトン 89
NT3 クロム 49
NT3 クロム 55
NT3 クロム 56
NT3 ゲルマニウム 64
NT3 ゲルマニウム 67
NT3 コバルト 54
NT3 コバルト 60
NT3 コバルト 62
NT3 コペルニシウム 283
NT3 コペルニシウム 285
NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 143
NT3 サマリウム 155
NT3 サマリウム 157
NT3 サマリウム 158
NT3 シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジスプロシウム 167
NT3 ジスプロシウム 168
NT3 ジルコニウム 81
NT3 ジルコニウム 82
NT3 ジルコニウム 84
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 89
NT3 スカンジウム 49
NT3 スカンジウム 50
NT3 スズ 106
NT3 スズ 107
NT3 スズ 108
NT3 スズ 109
NT3 スズ 111
NT3 スズ 113
NT3 スズ 123
NT3 スズ 125
NT3 スズ 127
NT3 スズ 128
NT3 スズ 129
NT3 スズ 130
NT3 スズ 131
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 93
NT3 ストロンチウム 94
NT3 セシウム 120

NT3	セシウム 121	NT3	ツリウム 176	NT3	バナジウム 53
NT3	セシウム 122	NT3	ツリウム 177	NT3	ハフニウム 164
NT3	セシウム 123	NT3	テクネチウム 101	NT3	ハフニウム 165
NT3	セシウム 125	NT3	テクネチウム 102	NT3	ハフニウム 166
NT3	セシウム 126	NT3	テクネチウム 104	NT3	ハフニウム 167
NT3	セシウム 128	NT3	テクネチウム 105	NT3	ハフニウム 168
NT3	セシウム 130	NT3	テクネチウム 91	NT3	ハフニウム 169
NT3	セシウム 135	NT3	テクネチウム 92	NT3	ハフニウム 177
NT3	セシウム 138	NT3	テクネチウム 93	NT3	パラジウム 109
NT3	セシウム 139	NT3	テクネチウム 94	NT3	パラジウム 111
NT3	セシウム 140	NT3	テクネチウム 96	NT3	パラジウム 113
NT3	セリウム 128	NT3	テルビウム 147	NT3	パラジウム 114
NT3	セリウム 129	NT3	テルビウム 148	NT3	パラジウム 96
NT3	セリウム 130	NT3	テルビウム 149	NT3	パラジウム 97
NT3	セリウム 131	NT3	テルビウム 150	NT3	パラジウム 98
NT3	セリウム 145	NT3	テルビウム 152	NT3	パラジウム 99
NT3	セリウム 146	NT3	テルビウム 162	NT3	バリウム 122
NT3	セレン 68	NT3	テルビウム 163	NT3	バリウム 123
NT3	セレン 70	NT3	テルビウム 164	NT3	バリウム 124
NT3	セレン 71	NT3	テルビウム 165	NT3	バリウム 125
NT3	セレン 73	NT3	テルル 112	NT3	バリウム 127
NT3	セレン 79	NT3	テルル 113	NT3	バリウム 131
NT3	セレン 81	NT3	テルル 114	NT3	バリウム 137
NT3	セレン 83	NT3	テルル 115	NT3	バリウム 141
NT3	セレン 84	NT3	テルル 131	NT3	バリウム 142
NT3	タリウム 188	NT3	テルル 133	NT3	バークリウム 238
NT3	タリウム 189	NT3	テルル 134	NT3	バークリウム 239
NT3	タリウム 190	NT3	ドブニウム 264	NT3	バークリウム 240
NT3	タリウム 191	NT3	ドブニウム 265	NT3	バークリウム 242
NT3	タリウム 192	NT3	ドブニウム 266	NT3	バークリウム 251
NT3	タリウム 193	NT3	トリウム 225	NT3	バークリウム 252
NT3	タリウム 194	NT3	トリウム 226	NT3	バークリウム 253
NT3	タリウム 206	NT3	トリウム 233	NT3	バークリウム 254
NT3	タリウム 207	NT3	トリウム 235	NT3	ビスマス 193
NT3	タリウム 208	NT3	トリウム 236	NT3	ビスマス 194
NT3	タリウム 209	NT3	トリウム 237	NT3	ビスマス 195
NT3	タリウム 210	NT3	ニオブ 85	NT3	ビスマス 196
NT3	タングステン 170	NT3	ニオブ 86	NT3	ビスマス 197
NT3	タングステン 171	NT3	ニオブ 87	NT3	ビスマス 198
NT3	タングステン 172	NT3	ニオブ 88	NT3	ビスマス 199
NT3	タングステン 173	NT3	ニオブ 94	NT3	ビスマス 200
NT3	タングステン 174	NT3	ニオブ 98	NT3	ビスマス 201
NT3	タングステン 175	NT3	ニオブ 99	NT3	ビスマス 211
NT3	タングステン 179	NT3	ネオジム 132	NT3	ビスマス 212
NT3	タングステン 185	NT3	ネオジム 133	NT3	ビスマス 213
NT3	タングステン 189	NT3	ネオジム 134	NT3	ビスマス 214
NT3	タングステン 190	NT3	ネオジム 135	NT3	ビスマス 215
NT3	タンタル 167	NT3	ネオジム 136	NT3	ビスマス 216
NT3	タンタル 168	NT3	ネオジム 137	NT3	ヒ素 68
NT3	タンタル 169	NT3	ネオジム 139	NT3	ヒ素 69
NT3	タンタル 170	NT3	ネオジム 141	NT3	ヒ素 70
NT3	タンタル 171	NT3	ネオジム 151	NT3	ヒ素 79
NT3	タンタル 172	NT3	ネオジム 152	NT3	フェルミウム 249
NT3	タンタル 178	NT3	ネオン 24	NT3	フェルミウム 250
NT3	タンタル 182	NT3	ネプツニウム 229	NT3	フッ素 17
NT3	タンタル 185	NT3	ネプツニウム 230	NT3	ブラセオジム 131
NT3	タンタル 186	NT3	ネプツニウム 231	NT3	ブラセオジム 132
NT3	タンタル 187	NT3	ネプツニウム 232	NT3	ブラセオジム 133
NT3	チタン 51	NT3	ネプツニウム 233	NT3	ブラセオジム 134
NT3	チタン 52	NT3	ネプツニウム 240	NT3	ブラセオジム 135
NT3	ツリウム 156	NT3	ネプツニウム 241	NT3	ブラセオジム 136
NT3	ツリウム 157	NT3	ネプツニウム 242	NT3	ブラセオジム 138
NT3	ツリウム 158	NT3	ネプツニウム 243	NT3	ブラセオジム 140
NT3	ツリウム 159	NT3	ネプツニウム 244	NT3	ブラセオジム 142
NT3	ツリウム 160	NT3	ノーベリウム 253	NT3	ブラセオジム 144
NT3	ツリウム 161	NT3	ノーベリウム 255	NT3	ブラセオジム 146
NT3	ツリウム 162	NT3	ノーベリウム 259	NT3	ブラセオジム 147
NT3	ツリウム 164	NT3	ハッシウム 274	NT3	ブラセオジム 148
NT3	ツリウム 174	NT3	バナジウム 47	NT3	ブラセオジム 149
NT3	ツリウム 175	NT3	バナジウム 52	NT3	フランシウム 210

NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 221
NT3 フランシウム 222
NT3 フランシウム 223
NT3 フランシウム 224
NT3 フランシウム 225
NT3 フランシウム 227
NT3 プルトニウム 232
NT3 プルトニウム 233
NT3 プルトニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 226
NT3 プロトアクチニウム 227
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロトアクチニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 236
NT3 プロトアクチニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 238
NT3 プロメチウム 136
NT3 プロメチウム 137
NT3 プロメチウム 138
NT3 プロメチウム 139
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 141
NT3 プロメチウム 152
NT3 プロメチウム 153
NT3 プロメチウム 154
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170
NT3 ポロニウム 198
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 200
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 218
NT3 ボーリウム 275
NT3 マイトネリウム 265
NT3 マイトネリウム 279
NT3 マグネシウム 27
NT3 マンガン 50
NT3 マンガン 51
NT3 マンガン 52
NT3 マンガン 57
NT3 マンガン 58
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 252
NT3 メンデレビウム 253
NT3 メンデレビウム 254
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 258
NT3 モリブデン 101
NT3 モリブデン 102
NT3 モリブデン 103
NT3 モリブデン 104
NT3 モリブデン 88
NT3 モリブデン 89

NT3 モリブデン 91
NT3 ユウロビウム 142
NT3 ユウロビウム 143
NT3 ユウロビウム 154
NT3 ユウロビウム 158
NT3 ユウロビウム 159
NT3 ヨウ素 115
NT3 ヨウ素 117
NT3 ヨウ素 118
NT3 ヨウ素 119
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 128
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 134
NT3 ヨウ素 136
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラザホージウム 263
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 227
NT3 ラジウム 229
NT3 ラジウム 231
NT3 ラジウム 232
NT3 ラドン 204
NT3 ラドン 205
NT3 ラドン 206
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 208
NT3 ラドン 209
NT3 ラドン 212
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 223
NT3 ラドン 225
NT3 ラドン 226
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 136
NT3 ランタン 143
NT3 リン 30
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 187
NT3 ルテニウム 107
NT3 ルテニウム 108
NT3 ルテニウム 92
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルテニウム 94
NT3 ルビジウム 77
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 79

NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 88
NT3 ルビジウム 89
NT3 ルビジウム 90
NT3 レニウム 173
NT3 レニウム 174
NT3 レニウム 175
NT3 レニウム 176
NT3 レニウム 177
NT3 レニウム 178
NT3 レニウム 179
NT3 レニウム 180
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 191
NT3 ローレンシウム 260
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 107
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 109
NT3 ロジウム 94
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 ロジウム 98
NT3 亜鉛 60
NT3 亜鉛 61
NT3 亜鉛 63
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 亜鉛 74
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 193
NT3 鉛 194
NT3 鉛 195
NT3 鉛 196
NT3 鉛 197
NT3 鉛 199
NT3 鉛 201
NT3 鉛 211
NT3 鉛 213
NT3 鉛 214
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 塩素 39
NT3 塩素 40
NT3 金 185
NT3 金 186
NT3 金 187
NT3 金 188
NT3 金 189
NT3 金 190
NT3 金 200
NT3 金 201
NT3 銀 100
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 104
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 108
NT3 銀 111
NT3 銀 113

NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 99
NT3 酸素 14
NT3 酸素 15
NT3 臭素 72
NT3 臭素 73
NT3 臭素 74
NT3 臭素 77
NT3 臭素 78
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 84
NT3 臭素 85
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 水銀 189
NT3 水銀 190
NT3 水銀 191
NT3 水銀 199
NT3 水銀 205
NT3 水銀 206
NT3 炭素 11
NT3 窒素 13
NT3 鉄 53
NT3 鉄 61
NT3 鉄 62
NT3 銅 59
NT3 銅 60
NT3 銅 62
NT3 銅 66
NT3 銅 68
NT3 銅 69
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 199
NT3 白金 201
NT3 硫黄 37
NT2 陽子崩壊放射性同位体
NT3 アルゴン 30
NT3 アルミニウム 21
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 カリウム 33
NT3 カリウム 34
NT3 カルシウム 34
NT3 ゲルマニウム 62
NT3 コバルト 49
NT3 コバルト 52
NT3 コバルト 53
NT3 スカンジウム 36
NT3 スカンジウム 37
NT3 スカンジウム 38
NT3 スカンジウム 39
NT3 セシウム 112
NT3 セシウム 113
NT3 セレン 66
NT3 タリウム 176
NT3 タリウム 177
NT3 タンタル 155
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 157
NT3 ツリウム 144
NT3 ツリウム 145
NT3 ツリウム 146
NT3 ツリウム 147

NT3 テルビウム 135
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 ナトリウム 19
NT3 バナジウム 40
NT3 バナジウム 41
NT3 ビスマス 185
NT3 ヒ素 62
NT3 ヒ素 63
NT3 ヒ素 64
NT3 フッ素 14
NT3 ホルミウム 140
NT3 ホルミウム 141
NT3 マンガン 45
NT3 ユロピウム 130
NT3 ユロピウム 131
NT3 ユロピウム 132
NT3 ヨウ素 109
NT3 ランタン 117
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルビジウム 71
NT3 ルビジウム 72
NT3 レニウム 159
NT3 レニウム 160
NT3 亜鉛 54
NT3 亜鉛 55
NT3 亜鉛 56
NT3 塩素 28
NT3 塩素 29
NT3 塩素 30
NT3 金 170
NT3 金 171
NT3 窒素 10
NT3 鉄 45
NT3 銅 52
NT3 銅 53
NT3 銅 54
NT3 硫黄 26
NT1 無担体同位体
NT1 娘核種
NT1 硫黄同位体
NT2 硫黄 24
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 27
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 36
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT2 硫黄 41
NT2 硫黄 42
NT2 硫黄 43
NT2 硫黄 44
NT2 硫黄 45
NT2 硫黄 46
NT2 硫黄 47
NT2 硫黄 48
NT2 硫黄 49
RT ガス遠心分離
RT 原子核
RT 同位体効果

RT 同位体生成
RT 同位体比
RT 同位体分離

同位体アプリケーション

NT1 トレーサ技術
NT2 同位体希釈
NT2 二核種減算法
NT2 標識付けプール技術
NT2 放射受容体測定
NT2 放射性トレーサー検層
NT2 放射免疫検出法
NT3 放射免疫シンチグラフィ
NT3 放射免疫検定
RT ラジオコロイド
RT 標識付け

同位体スピン

USE アイソスピン

同位体希釈

*BT1 トレーサ技術
RT 希釈
RT 定量化学分析
RT 不足当量

同位体交換

UF アイソトープ交換
UF 交換 (同位体)
UF 同位体代替
NT1 二重温度 (交換) 法
RT 化学反応
RT 水素移動
RT 同位体効果
RT 同位体濃縮物質
RT 標識付け

同位体効果

UF アイソトープ効果
RT 同位体
RT 同位体交換

同位体生成

UF 生成 (同位元素)
RT 加速器
RT 消滅処理
RT 生産
RT 同位体
RT 同位体製造用原子炉
RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体製造用原子炉

1995-01-10

医学、農業、工業等で使用される放射性同位体製造。核分裂性物質製造については、PRODUCTION REACTORS をも見よ。トリチウム製造については、TRITIUM PRODUCTION REACTORS をも見よ。

*BT1 照射炉
NT1 アストラ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 イアンー r 1 号炉
NT1 イスプラー1 号炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オパール炉
NT1 ガルフ・トリガマーク 3 型炉
NT1 コンソートー 2 号炉
NT1 サイラス炉
NT1 シロエ炉
NT1 ジーブー 2 号炉
NT1 スローボーク型炉

NT2 スローポーク r m c 炉
NT2 スローポーク s r c 炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・w n r e 炉
NT1 セレスティン炉
NT1 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT1 ディドー炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベタラン炉
NT1 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT1 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
NT1 トリガー 2 型イリノイ炉
NT1 トリガー 2 型ウィーン炉
NT1 トリガー 2 型カンザス炉
NT1 トリガー 2 型ソウル炉
NT1 トリガー 2 型ダラト炉
NT1 トリガー 2 型バヴィア炉
NT1 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT1 トリガー 2 型バンドン炉
NT1 トリガー 2 型ピテシュチ炉
NT1 トリガー 2 型マインツ炉
NT1 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT1 トリガー 2 型ローマ炉
NT1 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー 2 型立教大学炉
NT1 トリガー 2 型炉
NT1 トリガー 3 型サラサル炉
NT1 トリガー 3 型ソウル炉
NT1 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT1 トリコ炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 マリア炉
NT1 メルジーネー 1 号炉
NT1 モンダレー e l - 1 号炉
NT1 モンダレー e l - 2 号炉
NT1 モンダレー e l - 3 号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 a f r r i 炉
NT1 a i - l - 7 7 炉
NT1 a l r r 炉
NT1 a t p r 炉
NT1 b e p o 炉
NT1 b e r - 2 号炉
NT1 b g r r 炉
NT1 b r r 炉
NT1 b y u l - 7 7 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT1 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT1 d m t r 炉
NT1 d r - 2 号炉
NT1 d r - 3 号炉
NT1 e t r (工学試験) 炉
NT1 f i r - 1 号炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r - 2 号炉
NT1 f r f 炉
NT1 f r g - 2 号炉
NT1 f r j - 2 号炉
NT1 g e t r 炉
NT1 g t r r 炉

NT1 h a n a r o (先進的高中性子束) 炉
NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT1 i l l 高中性子束炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t - ソフィア炉
NT1 i r t - c 炉
NT1 i r t - f 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 3 号炉
NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 m n r 炉
NT1 m r r 炉
NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 r - 1 号炉
NT1 r - a 炉
NT1 r 2 - 0 号炉
NT1 r b m 炉
NT1 r t p 炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t r i c o i i 炉
NT1 t z l 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r - 2 炉
NT1 w w r - m - キエフ炉
NT1 w w r - m - レニングラード炉
NT1 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT1 w w r - s - プダベスト炉
NT1 w w r - s - モスクワ炉
NT1 x l 0 炉
RT 同位体生成

同位体組成

USE 同位体比

同位体組成 (量的)

USE 同位体比

同位体代替

USE 同位体交換

同位体年代測定

UF アルゴン方法
UF ヘリウム方法
UF 鉛同位元素法
UF 放射性炭素年代測定
BT1 年代推定
RT 炭素 14

同位体濃縮

USE 同位体分離

同位体濃縮物質

UF 濃縮物質 (同位体)
BT1 材料
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
RT ガス遠心分離
RT 同位体交換
RT 同位体分離

同位体比

UF アイソトープ組成 (量的)
UF アイソトープ分析 (量的)
UF 存在度 (同位体)
UF 同位体組成
UF 同位体組成 (量的)
UF 同位体分析 (量的)
BT1 無次元数
RT 元素組成
RT 自然発生
RT 存在量
RT 同位体

同位体分析 (量的)

1995-11-10

USE 同位体比

同位体分離

同一元素の同位体分離に限定。

UF ウラン濃縮
UF カラム分離 (同位体)
UF 同位体濃縮
UF 同位体分離
UF 濃縮 (ウラン)
UF 濃縮 (同位体)
UF 劣化 (同位体)
BT1 分離工程
NT1 ガス遠心分離
NT1 レーザー同位体分離
NT1 気体拡散法
NT1 電磁同位元素分離
NT1 二重温度 (交換) 法
NT1 分離ノズル方法
RT ガス遠心分離機
RT プラズマ遠心分離機
RT 遠心分離
RT 重水プラント
RT 超遠心機
RT 電磁同位元素分離符
RT 同位体
RT 同位体濃縮物質
RT 同位体分離装置
RT 熱拡散
RT 富化
RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体分離

USE 同位体分離

同位体分離施設

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-05-17

UF ウラン濃縮工場
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバn c 社・ピエールラット
NT1 アレバn c 社・ミラマ
NT1 トリチウム抽出プラント
NT1 遠心分離機濃縮工場
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 六ヶ所ウラン濃縮プラント

NT1 気体拡散プラント
NT2 バデューカ濃縮工場
NT2 ボーツマスガス拡散プラント
NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT1 重水プラント
RT 同位体分離装置

同位体分離装置

1994-04-12
UF c e r n イゾルデ
***BT1** 分離設備
RT 同位体分離
RT 同位体分離施設

同位体偏移
USE スペクトルシフト

同意命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年 3 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 命令

同化

2013-08-28
RT 吸収
RT 社会学
RT 少数派
RT 消化
RT 摂取

同化作用

BT1 新陳代謝
RT 生成成
RT 男性ホルモン
RT s t h (成長ホルモン)

同期化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-12-16
RT 共鳴
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同時計数法
RT 同調
RT 同調培養

同型複合体
ETDE: 2002-06-13
USE ハイブリッド形成法

同時スペクトリメトリー

***BT1** 同時計数法
RT スペクトロメーター
RT 放射線検出

同時回路

BT1 電子回路
RT パルス回路
RT 時間測定
RT 同時計数法
RT 反同時計数
RT 望遠鏡カウンタ

同時計数法

BT1 計数技術
NT1 同時スペクトリメトリー
NT1 標識付け光子方法
RT 同期化
RT 同時回路
RT 陽電子カメラ

同軸ケーブル

***BT1** 電気ケーブル

同軸流れ炉

***BT1** 気体燃料炉

同重核

同一の質量数を有する核。
BT1 原子核
RT アイソバリックアナログ
RT 鏡映核

同重核 (核子)
USE n *バリオン

同重体模型

UF 等圧線模型
***BT1** 粒子模型

同素

たとえば、HELIUM I、IRON-ALPHA およびURANIUM-BETA のような特定の同素体形に対するディスクリプタをも見よ。
RT 結晶構造
RT 状態図
RT 相転移

同値光子近似

UF ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似
***BT1** 近似
RT 光子・光子相互作用
RT 量子電気力学

同中性子体
USE 等張核

同調

1975-08-22
NT1 モード選択
NT1 周波数選択
RT 共鳴
RT 空洞共振器
RT 高周波系
RT 周波数制御
RT 同期化

同調培養

BT1 細胞培養
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同期化

導火線
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、*FUSES* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE 雷管

導体装置

***BT1** 電気設備
NT1 コネクター
NT1 電気ケーブル
NT2 ガス絶縁式ケーブル
NT2 極低温ケーブル
NT2 超伝導ケーブル
NT2 同軸ケーブル
NT2 無機物絶縁ケーブル
NT2 o f (オイル充填) ケーブル
NT1 電気導火線
RT 抵抗器

RT 導電体

導体 (電気)
USE 導電体

導電体

UF 導体 (電気)
RT ホール効果
RT 光伝導体
RT 超伝導体
RT 電気伝導率
RT 電子移動度
RT 導体装置
RT 半導体材料
RT 表皮効果

導波管

NT1 らせん導波管
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 格子
RT 進行波
RT 定在波
RT 電気設備

洞

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-01-30
解剖学的命名法では、空洞や中空スペースを指定すること。
BT1 空洞
RT 顔
RT 体
RT 頭蓋骨

洞窟採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
***BT1** 坑内採掘

洞穴

BT1 空洞
RT 開放
RT 岩塩空洞
RT 岩盤空洞
RT 地質学的裂け目

道具

EDUCATIONAL TOOLS でカバーされる概念には使用しない。
BT1 装置 (equipment)
NT1 ドリルビット
NT1 工作機械
NT2 フライス盤
NT2 研削盤
NT2 旋盤
NT1 切削工具
RT プレス
RT 機械加工

道路

1992-03-05
UF 街路
UF 高速道路
RT カーシェアリング
RT 貨物車シェアリング
RT 橋
RT 車道給電電気自動車
RT 道路輸送
RT 舗装
RT 輸送

道路油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
路面敷設を目的とした油または石油残渣
。
*BT1 油
RT アスファルト
RT 石油
RT 石油残留物
RT 石油蒸留物

道路輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
UF トラック輸送
*BT1 陸上運輸
RT 経路指示
RT 自動車事故
RT 車両
RT 道路

道路（採掘）

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
USE 採掘道路

銅

*BT1 遷移元素

銅 52

2007-10-22
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 53

2007-10-22
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 54

2007-10-22
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 55

2007-10-22
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 56

INIS: 2001-09-05; ETDE: 2002-02-06
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 57

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-11-09
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 58

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 59

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 60

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 61

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 62

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 63

*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
RT 銅 63 反応

銅 63 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 63 ビーム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-03
*BT1 イオンビーム

銅 63 反応

*BT1 重イオン反応
RT 銅 63

銅 64

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 64 ターゲット

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
BT1 ターゲット

銅 65

*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 65 反応

*BT1 重イオン反応

銅 66

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 67

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

銅 68

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 69

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 70

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 71

1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 72

1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 73

1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 74

1989-07-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 75

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 76

1992-03-17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 77

1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 78

1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 79

1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 80

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅アルセニド

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-09-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 銅化合物

銅イオン

*BT1 イオン

銅セレン化物太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

銅ニッケルコバルト合金

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 銅合金

銅ホウ化物

*BT1 ホウ化物
*BT1 銅化合物

銅化合物

BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化銅
NT1 ケイ酸銅
NT1 セレン化銅
NT1 タングステン酸銅
NT1 テルル化銅
NT1 ハロゲン化銅
NT2 フッ化銅
NT2 ヨウ化銅
NT2 塩化銅
NT2 臭化銅
NT1 リン化銅
NT1 リン酸銅
NT1 過塩素酸銅
NT1 酸化銅
NT1 硝酸銅
NT1 水酸化銅
NT1 水素化銅
NT1 炭化銅
NT1 炭酸銅
NT1 窒化銅
NT1 銅アルセニド
NT1 銅ホウ化物
NT1 銅酸塩
NT1 硫化銅
NT1 硫酸銅

銅基合金

1996-06-28
UF レジスタル (resistal) 合金
UF 白銅
UF 洋銀
UF 洋白
*BT1 銅合金
NT1 オンス金属
NT1 タングステン青銅
NT1 ホイスラ合金
NT1 マンガニン
NT1 マンツメタル
NT1 黄銅
NT2 アルファ型黄銅
NT2 ベータ型黄銅
NT1 紅砒ニッケル鉾合金
NT1 合金-cu70ni30
NT1 合金-cu90ni10
NT1 合金-cu52ni47
NT2 コンスタンタン
NT1 青銅

銅鉾石

BT1 鉾石

銅合金

1996-11-13
1%以上の銅 (Cu) を含む合金。
UF 合金-g e

*BT1 遷移元素合金
NT1 イリウム
NT1 ザマック
NT1 ボンダル銅
NT1 マグナリウム
NT1 ライナイト
NT1 銅-cd4mcu
NT1 銅-cr17cu4ni4nb-l
NT2 ステンレス銅-17-4ph
NT1 銅-in-787
NT1 合金-yundk25ba
NT1 合金-al95cu4
NT2 ジュラルミン
NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni66cu32
NT2 モネル400
NT1 銅ニッケルコバルト合金
NT1 銅基合金
NT2 オンス金属
NT2 タングステン青銅
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガニン
NT2 マンツメタル
NT2 黄銅
NT3 アルファ型黄銅
NT3 ベータ型黄銅
NT2 紅砒ニッケル鉾合金
NT2 合金-cu70ni30
NT2 合金-cu90ni10
NT2 合金-cu52ni47
NT3 コンスタンタン
NT2 青銅
NT1 銅添加合金
NT2 ジュラニッケル
NT2 銅-cr2mov
NT2 銅-cr2nimov
NT2 銅-crmov
NT2 銅-crni
NT2 銅-mncumo
NT3 銅-astm-a537
NT2 銅-ni3cr
NT2 銅-ni4crw
NT2 銅-nicr
NT2 銅-nicrmo
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT1 heddur銅
NT1 ni-onel

銅酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 銅化合物
RT 酸化銅

銅蒸気レーザー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
1992年8月まで、GAS LASERSがこの概念を表現するために使用された。
USE 金属蒸気レーザー

銅添加合金

1996-07-17
1%未満の銅（Cu）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 銅合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 銅－c r 2 m o v
NT1 銅－c r 2 n i m o v
NT1 銅－c r m o v
NT1 銅－c r n i
NT1 銅－m n c u m o
NT2 銅－a s t m－a 5 3 7
NT1 銅－n i 3 c r
NT1 銅－n i 4 c r w
NT1 銅－n i c r
NT1 銅－n i c r m o
NT1 合金－n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 合金－i n－1 0 0
NT1 合金－n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT2 ニモニック p e l 6

銅同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 63
NT1 銅 64
NT1 銅 65
NT1 銅 66
NT1 銅 67
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80

銅複合物

*BT1 遷移元素複合物
NT1 セルロプラスミン
RT フタロシアニン

特異性

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
材料を検出したり、その特性を検出した
りするため、しきい値に関する量的側面
を比較し、様々な材料、特性、放射線な
どを正確に区別する定性的属性。
SENSITIVITY を見よ。
RT 確度
RT 感度

特異星 a

USE 磁気星

特異点

UF 留数（数学）
RT ランダウカーブ
RT 関数
RT 散乱振幅
RT s 行列

特許

特許に関する文献に限定。それ自身が特
許であるものを除く。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 仕様
RT 認可
RT 発明品
RT 法的側面

特許法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990 年 12 月まで、PATENT LAW がこの概
念を表現するために使用された。
BT1 法律

特殊相対性理論

BT1 相対性理論
RT ガリレイ変換
RT ディラック方程式
RT ローレンツ不変性
RT ローレンツ変換
RT 静止質量
RT 負質量
RT 無質量粒子

特性（化学的）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 化学的性質

特別高压交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE e h v （特別高压）交流系

特別高压直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE e h v （特別高压）直流系

特別高压 a c 系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE e h v （特別高压）交流系

特別高压 d c 系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-06-13
USE e h v （特別高压）直流系

特別生産型炉

uranium 233、californium 252、thorium
232 などのような核分裂性物質を製造。
PLUTONIUM PRODUCTION REACTORS を
も見よ。
*BT1 生産炉
NT1 c 炉
NT1 k 炉
NT1 l 炉
NT1 p 炉
NT1 r 炉

毒液

RT 毒性
RT 毒素

毒性

RT アフラトキシン
RT マイコトキシン

RT ミモシン
RT 解毒
RT 急性暴露
RT 治療用量
RT 出生前被爆
RT 生物学的効果
RT 致死線量
RT 毒液
RT 毒性材料
RT 毒素
RT 慢性被爆
RT 薬物
RT 有害物質
RT 用量反応関係

毒性材料

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1977-06-21
1992 年 3 月まで、HAZARDOUS
MATERIALS がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 有害物質
NT1 毒素
NT2 マイコトキシン
NT3 アフラトキシン
NT2 菌体内毒素

RT ポリ塩化ビフェニル
RT 化学兵器剤
RT 解毒
RT 重金属
RT 毒性

毒素

BT1 抗原
*BT1 毒性材料
NT1 マイコトキシン
NT2 アフラトキシン
NT1 菌体内毒素
RT クロストリジウム属
RT バクテリア
RT 解毒
RT 抗毒素
RT 毒液
RT 毒性
RT 変性毒素
RT 放射毒

毒物（化学）

1983-03-15
USE 有害物質

毒物（核）

USE 核毒物

独占

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1978-03-09
グループや個人による商品またはサービ
スの供給を排他的に制御。
RT カルテル
RT マーケット
RT 協同組合
RT 反トラスト法
RT 貿易

独占情報

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 情報
RT 情報配信

独立栄養生物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
二酸化炭素と無機体窒素のような単純な無機物質から直接有機栄養素を合成することができる生物。
RT 合成燃料
RT 単細胞タンパク質
RT 微生物

独立粒子模型

USE 一粒子模型

読み出し回路

RT データ収集システム
RT 記録システム

凸状多様体

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 数学多様体

突き合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

突固め

BT1 製作
RT コンパクト
RT セメント付け
RT ペレット化
RT 圧延
RT 圧縮成型
RT 凝集
RT 成型
RT 締固め機
RT 粘結
RT 粉末冶金

突然変異

NT1 ゲノム突然変異
NT1 遺伝子突然変異
NT1 偶発突然変異
NT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)
NT2 姉妹染色分体交換
NT2 染色体切断
NT1 体細胞突然変異
NT1 致死突然変異
NT1 優性突然変異
NT1 劣性突然変異
RT ビリミジン二量体
RT モザイク現象
RT 遺伝子制御
RT 遺伝的影響
RT 遺伝病
RT 減数分裂
RT 植物育種
RT 先天性形成異常
RT 突然変異体
RT 突然変異頻度
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 不定芽技術
RT 復帰突然変異体
RT 複製
RT d n a ミスマッチ
RT d n a 塩基変遷

突然変異原

化学的因子と物理的因子の双方。
UF 化学的突然変異原
NT1 エチルメタンスルホン酸塩

NT1 プロフラビン
NT1 メタンスルホン酸メチル
NT1 メチルニトロソ尿素
RT ウィルス
RT ナイトロジェンマスタード
RT ニトロソアミン
RT ネオカルジノスタチン
RT 環境暴露
RT 奇形発生因子
RT 抗生物質
RT 植物育種
RT 職業被爆
RT 多環芳香族炭化水素
RT 電離放射線
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 農薬
RT 発がんプロモーター
RT 発癌物質
RT 放射線量当量
RT 放射線類似作用薬
RT 薬物
RT 有糸分裂阻害薬
RT d n a 結合

突然変異体

NT1 復帰突然変異体
NT1 放射線誘発変異体
RT 遺伝病
RT 植物育種
RT 突然変異
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 病害抵抗性
RT 不定芽技術

突然変異頻度

UF 精神異常出生
RT 突然変異

突然変異誘発

RT ドキソルビシン
RT 遺伝子型
RT 遺伝子制御
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 突然変異誘発要因選別
RT d n a 結合

突然変異誘発性経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

突然変異誘発要因選別

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-11-14
UF エイムス試験
UF 選別 (突然変異誘発要因)
RT 奇形発生因子選別
RT 細胞培養
RT 試験
RT 生物指標
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 突然変異誘発
RT 発癌物質選別

突発性磁気あらし

RT 磁気あらし

突発性電離層擾乱

UF s i d (突発性電離層擾乱)
*BT1 電離層嵐
RT 電離層

敦賀 1 号機

日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
2015 年 4 月に恒久的シャットダウン。
UF 敦賀 1 号炉
UF j a p c o - 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

敦賀 1 号炉

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 敦賀 1 号機

敦賀 2 号機

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
UF j a p c o - 4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

豚

USE ブタ

豚肉

USE 食肉

曇り水晶球模型

*BT1 原子核模型
RT 光学模型

曇天

1992-03-25
UF 雲量 (気象学)
RT 雲
RT 気象学
RT 空
RT 嵐

鈍化

USE 減速

内モンゴル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 中華人民共和国

内因子

*BT1 ムコ蛋白
*BT1 造血薬
RT ビタミン b 1 2
RT ホルモン
RT 胃
RT 貧血症

内科学

USE 医学

内殻電離

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 電離
RT オージェ効果
RT クーロン電離
RT 自己イオン化
RT 内殻励振

内殻励振

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 励起
RT 内殻電離

内国歳入庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国 i r s (内国歳入庁)

内挿

- *BT1 数値解
- RT スプライン関数
- RT ルング・クッタ法
- RT 外挿
- RT 数学

内燃機関

- 1997-06-19
- UF ガス機関
- UF ガソリンエンジン
- *BT1 熱機関
- NT1 ガスタービンエンジン
- NT1 ターボジェットエンジン
- NT1 ターボファンエンジン
- NT1 ディーゼルエンジン
- NT1 ラムジェットエンジン
- NT1 ロータリーエンジン
- NT2 ヴァンケルエンジン
- NT1 火花点火機関
- NT2 ヴァンケルエンジン
- NT1 層状給気機関
- NT1 直接噴射式エンジン
- NT1 複式燃料機関
- RT ノッキング制御
- RT ピストン
- RT 圧縮比
- RT 過給機
- RT 気化器
- RT 自己点火
- RT 点火装置
- RT 排ガス
- RT a a p s（先端自動車推進システム）
- RT p c v（クランク室換気）装置

内皮

- *BT1 動物組織
- RT エンドセリン
- RT 皮膚組織

内部イオン化

- BT1 電離
- RT ベータ崩壊

内部汚染

- USE 放射性核種動態

内部空間

- 2004-05-28
- USE 屋根
- USE 壁

内部照射

- UF 吸収割合（内部照射）
- UF 実効エネルギー（内部照射）
- BT1 照射
- RT アフターローディング
- RT 危篤臓器
- RT 小線源照射療法
- RT 線源移植
- RT 線量預託
- RT 非密封線源
- RT 放射性核種動態

内部制動放射（inner bremsstrahlung）

- USE 内部制動放射（internal bremsstrahlung）

内部制動放射（INTERNAL BREMSSTRAHLUNG）

- UF 内部制動放射（inner bremsstrahlung）
- *BT1 制動放射（bremsstrahlung）

内部対生成

- 1. 0 2 2 Me V以上の励起と核の内部転換による電子・陽電子ペアの作成。
- UF 組変換
- *BT1 電子対生成
- RT 内部転換
- RT 崩壊

内部転換

- *BT1 原子核崩壊
- BT1 転換
- NT1 k変換
- NT1 l変換
- NT1 m変換
- RT エネルギー準位
- RT ガンマ崩壊
- RT 内部対生成
- RT 内部転換放射性同位体

内部転換放射性同位体

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アインスタイニウム 254
- NT1 アクチニウム 227
- NT1 アスタチン 212
- NT1 アンチモン 119
- NT1 アンチモン 122
- NT1 アンチモン 124
- NT1 アンチモン 126
- NT1 イッテルビウム 164
- NT1 イッテルビウム 165
- NT1 イッテルビウム 166
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 191
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 193
- NT1 インジウム 112
- NT1 インジウム 114
- NT1 インジウム 115
- NT1 インジウム 116
- NT1 インジウム 121
- NT1 ウラン 230
- NT1 ウラン 235
- NT1 ウラン 240
- NT1 エルビウム 156
- NT1 エルビウム 169
- NT1 オスミウム 180
- NT1 オスミウム 189
- NT1 オスミウム 190
- NT1 オスミウム 191
- NT1 オスミウム 194
- NT1 カドミウム 111
- NT1 カドミウム 113
- NT1 カリフォルニウム 247
- NT1 カリフォルニウム 250
- NT1 キセノン 125
- NT1 キセノン 129
- NT1 キセノン 131
- NT1 キセノン 133
- NT1 クリプトン 79
- NT1 クリプトン 83
- NT1 ゲルマニウム 73

- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 コバルト 58
- NT1 コバルト 60
- NT1 サマリウム 145
- NT1 サマリウム 151
- NT1 ジスプロシウム 159
- NT1 スカンジウム 46
- NT1 スズ 113
- NT1 スズ 119
- NT1 スズ 121
- NT1 セシウム 123
- NT1 セシウム 134
- NT1 セシウム 138
- NT1 セリウム 133
- NT1 セリウム 137
- NT1 セレン 79
- NT1 セレン 81
- NT1 タリウム 198
- NT1 タングステン 176
- NT1 タングステン 181
- NT1 タングステン 185
- NT1 タンタル 182
- NT1 ツリウム 159
- NT1 ツリウム 161
- NT1 テクネチウム 96
- NT1 テクネチウム 97
- NT1 テクネチウム 99
- NT1 テルビウム 151
- NT1 テルビウム 157
- NT1 テルビウム 158
- NT1 テルル 121
- NT1 テルル 123
- NT1 テルル 125
- NT1 トリウム 234
- NT1 ニオブ 91
- NT1 ニオブ 93
- NT1 ニオブ 94
- NT1 ネオジム 147
- NT1 ネプツニウム 236
- NT1 ハフニウム 178
- NT1 ハフニウム 179
- NT1 ハフニウム 180
- NT1 パラジウム 112
- NT1 バリウム 131
- NT1 バリウム 133
- NT1 バリウム 135
- NT1 バークリウム 243
- NT1 プラセオジム 142
- NT1 プルトニウム 235
- NT1 プルトニウム 237
- NT1 プロメチウム 145
- NT1 ホルミウム 158
- NT1 ホルミウム 160
- NT1 ホルミウム 164
- NT1 ポロニウム 199
- NT1 ポロニウム 201
- NT1 ポロニウム 202
- NT1 ポロニウム 203
- NT1 ポロニウム 205
- NT1 ポロニウム 206
- NT1 ポロニウム 207
- NT1 モリブデン 93
- NT1 ヨウ素 125
- NT1 ヨウ素 129
- NT1 ヨウ素 130
- NT1 ヨウ素 132
- NT1 ヨウ素 133
- NT1 ラジウム 213
- NT1 ラジウム 225
- NT1 ラジウム 228

NT1 ラジウム 230
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルビジウム 81
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 96
NT1 鉛 199
NT1 鉛 202
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 111
NT1 銀 99
NT1 臭素 77
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
RT 内部転換

内部電磁パルス

*BT1 電磁パルス
RT 電子放出

内部導体型装置

1996-07-08
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 スフェレーター（磁気浮上内部導
体装置）
NT1 トカボール型装置
NT1 トルネード装置
NT1 レビトロン装置
NT1 f m（浮動多重極）装置
NT1 l m装置
RT 多極構成
RT 平均極小磁界配位

内部波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
安定成層流体の波動で、流体の表面下で
発生する最大垂直運動。
RT エネルギー移行
RT 水面波
RT 波動伝播

内部摩擦

UF 摩擦（内部）

BT1 摩擦
RT ヒステリシス
RT ボルドニーピーク
RT 結晶欠陥
RT 減衰
RT 粘性

内服薬

USE 薬物

内分泌腺

*BT1 腺
NT1 すい臓（膵臓）
NT1 下垂体
NT1 甲状腺
NT1 副甲状腺
NT1 副腎
RT ホルモン
RT 視床下部
RT 受容体
RT 松果体
RT 生殖腺
RT 生体恒常性
RT 内分泌腺疾患

内分泌腺疾患

BT1 疾病
NT1 クッシング症候群
NT1 甲状腺炎
NT1 甲状腺機能低下症
NT1 甲状腺機能亢進症
NT1 甲状腺腫
NT1 先端巨大症
NT1 糖尿病
NT1 副甲状腺機能亢進症
RT ホルモン
RT 月経異常
RT 代謝病
RT 内分泌腺
RT 繁殖障害
RT 泌尿生殖器系疾患

内務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国 d o i（内務省）

内容分析

USE 化学分析

内陸水路

UF 運河（水路）
BT1 地表水
NT1 スエズ運河
NT1 パナマ運河
NT1 マニビエ運河（スロバキア）
RT マリーナ
RT 湖
RT 港湾
RT 専管水域
RT 川
RT 輸送

南アフリカ nac サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE n a c サイクロトロン

南アフリカ共和国

BT1 アフリカ
BT1 先進国
NT1 トランスバール州
RT ナミビア共和国

南アフリカ共和国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1976-04-19
BT1 国家機関

南アメリカ

BT1 ラテンアメリカ
NT1 アルゼンチン共和国
NT2 メンドサ州
NT1 ウルグアイ東方共和国
NT1 エクアドル共和国
NT1 ガイアナ共和国
NT1 コロンビア共和国
NT1 スリナム共和国
NT1 チリ共和国
NT1 パラグアイ共和国
NT1 ブラジル連邦共和国
NT1 フランス領ギアナ
NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT1 ベルー共和国
NT1 ボリビア共和国
NT2 チャカルタヤ

南アリゲータ鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

南アンビギュイティ

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタで
あった。
SEE パリティ
SEE 角分布

南イエメン (south yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

南イエメン (southern yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南イエメン (yemen, southern)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南ウクライナー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 2 号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1988-12-02
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 3 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南オーストラリア州

*BT1 オーストラリア連邦
RT オリンピックダム鉱山
RT ロクスビー・ダウンズ鉱床

南シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

南ローデシア

UF ローデシア（南）
*BT1 ジンバブエ共和国

南極海

INIS: 1992-07-13; ETDE: 1992-06-18
大西洋、太平洋およびインド洋の南の水城。1992 年 6 月まで、SEAS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 海
NT1 ウェッデル海
RT 南極大陸
RT 南極地帯

南極大陸

*BT1 南極地帯
RT 南極海

南極地帯

*BT1 極地域
NT1 南極大陸
RT オーロラ帯
RT 気候
RT 極冠オーロラ
RT 雪
RT 南極海
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 北極地帯

南西アフリカ (south west africa)

1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ナミビア共和国

南西アフリカ (southwest africa)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE ナミビア共和国

南西地域電力管理事業団

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1980-03-29
UF s w p a (南西地域電力管理事業団)
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

南大西洋海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、ジョージア州、フロリダ州沖の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
RT オンスロー湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 中部大西洋海湾

南朝鮮

USE 大韓民国

南東地域電力管理事業団

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF s e p a (南東地域電力管理事業団)
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

南半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。
*BT1 地球
RT 北半球

南部ネグロス島地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
USE バリンピノン地熱発電所

南米ミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
USE カリブミバエ

南方振動

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1986-02-04
インド洋地域と東南アジア、太平洋間の定期的な気圧変動。
UF エルニーニョ
RT インド洋
RT 太平洋
RT 大気圧
RT 大気循環

南北非対称

地球に限定。
BT1 非対称
RT 宇宙線
RT 地理的変異

軟パイ中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 低エネルギー定理

軟π中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

軟膏

RT 皮膚
RT 薬物

軟骨

UF 椎間板
UF 板 (椎間)
*BT1 結合組織
RT 関節

軟骨肉腫

USE 骨格疾患
USE 肉腫

軟質はんだ付け

USE ハンダ付け

軟質炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-11-25
SEE れき青炭 (瀝青炭)
SEE 亜炭
SEE 褐炭

軟成分

*BT1 宇宙線

軟体動物門

UF 腹足類
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 カキ
NT1 カタツムリ

NT1 ムラサキイガイ
NT1 二枚貝
RT 底生生物

軟氷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
RT 水
RT 水素燃料
RT 雪
RT 氷

軟X線放射

*BT1 x線

難透水層

1992-06-05
ゆっくりと水を吸収することが可能であるが、帯水層の上部または下部の境界として機能し、井戸や泉を供給するために迅速に十分な地下水を供給できない、相対的に不浸透性の岩体。
RT 岩石
RT 地下水
RT 貯水池

二クロム酸塩

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化クロム

ニリンジハイドロビリジンヌクレオチド

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1976-05-17
USE n a d h 2 (ニリンジハイドロビリジンヌクレオチド)

二核種減算法

1992-07-10
1992 年 7 月まで、DUAL-ISOTOPES SUBTRACTION TEC がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トレーサ技術
RT シンチスキャンニング
RT 放射性医薬品

二元合金系

BT1 合金系

二元混合物

*BT1 混合物
RT 合金

二元性

共鳴極と散乱振幅間の相関。
RT 散乱振幅
RT 双対共鳴模型

二元流体系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
(例えば、フreon またはイソブタンなど) 低沸点流体に熱を伝達する熱交換器を高温流体が通過し、次いで、蒸気タービンサイクルの作動流体として使用されるシステム。
UF マグママックスプロセス
BT1 エネルギーシステム
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所
RT 熱力学サイクル

二国間条約

- *BT1 国際協定
- RT 越境汚染
- RT 越境放射能汚染

二酸化ウラン

- *BT1 酸化ウラン

二酸化プルトニウム

- *BT1 酸化プルトニウム

二酸化炭素

- *BT1 酸化炭素
- RT エノールピルビン酸二燐酸塩
- RT カーボンニュートラル
- RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
- RT バリ協定
- RT 温室効果ガス
- RT 炭素隔離
- RT 二酸化炭素固定
- RT 不活性雰囲気
- RT 埋立地ガス

二酸化炭素固定

- 1982-02-10
- UF 固定（二酸化炭素）
- RT カルビン回路種
- RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
- RT 空気
- RT 光合成
- RT 植物成長
- RT 新陳代謝
- RT 炭素源
- RT 炭素循環
- RT 二酸化炭素
- RT c 4 植物

二酸化炭素噴射

- INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-07
- UF 炭酸ガス攻法
- *BT1 混和性フェーズ置換え
- RT 坑井刺激法
- RT 増進回収法
- RT 油井

二酸化炭素冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉
- NT1 ウィルファ炉
- NT1 ウィンズケールw a g r 炉
- NT1 オールドベリーー a 炉
- NT1 オールドベリーー b 炉
- NT1 コールダホール a ー 1 号炉
- NT1 コールダホール a ー 2 号炉
- NT1 コールダホール b ー 3 号炉
- NT1 コールダホール b ー 4 号炉
- NT1 コノーズ・キーー b 炉
- NT1 サイズウェルー a 炉
- NT1 サン・ローランー a 1 号炉
- NT1 サン・ローランー a 2 号炉
- NT1 シノンー a1 号炉
- NT1 シノンー a2 号炉
- NT1 シノンー a3 号炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ダンジネスー a 炉
- NT1 ダンジネスー b 炉
- NT1 チェペルクロスー 1 号炉
- NT1 チェペルクロスー 2 号炉
- NT1 チェペルクロスー 3 号炉

- NT1 チェペルクロスー 4 号炉
- NT1 トーネス炉
- NT1 トロースフィニド 1 号炉
- NT1 ニーダアイヒパッハ k k n 炉
- NT1 ハートルプール炉
- NT1 ハンターストンー a 炉
- NT1 ハンターストンー b 炉
- NT1 パンデロスー 1 号炉
- NT1 バークレー 1 号炉
- NT1 ヒーロー炉
- NT1 ビュージェイ 1 号炉
- NT1 ヒンクリー・ポイントー b 炉
- NT1 ヒンクリー・ポイントー a 炉
- NT1 ブラッドウェルー 1 号炉
- NT1 ヘイシャムー a 炉
- NT1 ヘイシャムー b 炉
- NT1 ヘクター炉
- NT1 ボフニチェ a ー 1 号炉
- NT1 モンダレー e l ー 2 号炉
- NT1 モンダレー e l ー 4 号炉
- NT1 ラティーナ炉
- NT1 ルーセンス炉
- NT1 東海第二 1 号機
- NT1 g ー 2 号炉
- NT1 g ー 3 号炉
- RT マグノックス型炉
- RT a g r （改良型ガス冷却）型炉
- RT g c r （ガス冷却）型炉

二酸化窒素

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-01-07
- 二酸化窒素。
- *BT1 酸化窒素

二酸化硫黄

- 1991-12-11
- 1992 年 1 月まで、SULFUR OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 酸化硫黄

二次ビーム

- BT1 ビーム
- NT1 ヘリウム 8 ビーム
- NT1 炭素 11 ビーム
- RT イオンプローブ

二次宇宙線

- *BT1 宇宙線
- NT1 宇宙 π 中間子
- NT1 宇宙線シャワー
 - NT2 広域宇宙線空気シャワー
- NT1 宇宙線ミュオン
- NT1 宇宙中性子
- NT1 宇宙電子
- NT1 宇宙陽電子
- NT1 宇宙 k 中間子

二次回収

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
- USE 増進回収法

二次元計算

- UF 計算（2次元）
- UF 2次元計算
- RT イジング模型
- RT 随伴差分法
- RT 数学
- RT 多次元計算
- RT 表面

二次元電気泳動法

- INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-05-06
- BT1 電気泳動
- RT 核酸
- RT 分別

二次電子放出

- BT1 放出
- NT1 光子放出
- RT イオンプローブ
- RT 光子放射

二次電子放出探知器

- *BT1 放射線検出器

二次電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- USE 蓄電池

二次反応

- BT1 核反応

二次標準線量計試験所

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-08-12
- USE s s d l （二次標準線量計試験所）

二次冷却材ループ

- 2018-03-19
- USE 二次冷却材回路

二次冷却材回路

- UF 中間冷却材ループ
- UF 二次冷却材ループ
- *BT1 原子炉冷却系

二重シェル家

- INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
- USE 二重通気工法建築物

二重ベータ崩壊

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
- (A、Z) が崩壊し、(A、Z + 2) となる。関連反応。原子核内の 2 つの中性子がほぼ同時に陽子になる。
- *BT1 ベータマイナース崩壊
- NT1 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

二重温度（交換）法

- ETDE: 1975-09-11
- UF g s 過程
- BT1 同位体交換
- *BT1 同位体分離
- RT 重水

二重外壁構造建築物

- INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
- USE 二重通気工法建築物

二重共鳴分光法

- INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
- 高周波分光法の感度を増大させる周波数の異なる二つの共鳴遷移の同時励起。
- RT ゼーマン効果
- RT 核磁気共鳴
- RT 吸収分光学
- RT 光ポンピング
- RT 電子スピン共鳴
- RT e l d o r （電子-電子二重共鳴法）
- RT e n d o r （電子核二重共鳴）

二重結合

BT1 化学結合
RT 結合エネルギー

二重集束分光計

USE 並列磁気分光器

二重通気工法建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
UF 外被構造建築物
UF 対流ループ構造建築物
UF 二重シェル家
UF 二重外壁構造建築物
UF 熱的外被構造建築物
BT1 建物
RT パッシブ太陽熱暖房システム

二重標識

BT1 標識付け
RT 標識化合物

二疊紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
UF ロートリーゲンデ時代
SF アパラチア造山運動
*BT1 古生代

二疊紀盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
テキサス州西部、ニューメキシコ州東部、
オクラホマ州西部、カンザス州南西部、
コロラド州南東部にまたがる部分は、
二疊紀時代の層状塩の堆積物が伏在している。
NT1 ダルハート盆地
NT1 パロデュロ流域
RT オクラホマ州
RT カンザス州
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT 放射性廃棄物処分

二色性

NT1 磁気円二色性
RT 光学的性質
RT 色

二成分トーラス

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
UF *t c t* (二成分トーラス)
*BT1 トカマク型装置

二成分ニュートリノ理論

RT スピン
RT ニュートリノ
RT ベータ崩壊

二相流

BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT リチャードソン数
RT 液体の流れ
RT 伝熱
RT 沸騰
RT 乱流

二体核分裂

*BT1 核分裂

二体衝突方法

BT1 計算法

RT 散乱

二体問題

BT1 多体問題
RT 共鳴グループ方法

二糖類

1996-06-28
1996 年7月まで、*MELIBIOSE* は*E T D E*
の有効なディスクリプタであった。
UF メリビオース
*BT1 オリゴ糖
NT1 サッカロース
NT1 セロビオース
NT1 乳糖 (lactose)
NT1 麦芽糖

二動原体

USE 二動原体染色体

二動原体染色体

UF 二動原体
BT1 染色体
RT 染色体異常 (chromosomal
aberrations)

二倍性

BT1 倍数性

二没食子酸

USE タンニン酸

二枚貝

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-06-17
*BT1 軟体動物門

二流体理論

USE ランダウ液体ヘリウム理論

二硫化物

*BT1 有機硫黄化合物
NT1 シスチン
NT1 チオクト酸

二量化

*BT1 重合

二量体

NT1 ビリミジン二量体
RT 高分子
RT 単量体

肉芽腫

*BT1 腫瘍
RT 炎症
RT 感染症
RT 病理学的変化

肉眼岩石学

1993-03-23
色、構造、鉱物学上の組成や粒子サイズ
に基づいて、目や低感度の拡大鏡で岩石
の物理的な性質について記述する。
*BT1 岩石学
RT 岩石

肉質虫亜門

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1981-06-17
*BT1 原生動物門
NT1 アメーバ属
NT1 有孔虫類

肉腫

UF 軟骨肉腫

*BT1 腫瘍
NT1 リンパ肉腫
NT1 筋肉腫
NT2 横紋筋肉腫
NT1 骨肉腫
NT1 線維肉腫

日よけ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT カーテン
RT シャッター
RT 建物
RT 遮光
RT 冷房負荷

日射計

2000-04-12
BT1 測定器
*BT1 太陽熱設備
BT1 望遠鏡
RT 太陽東

日寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アメリシウム 240
NT1 アルゴン 37
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 114
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 237
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 172
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 カドミウム 115
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガリウム 67
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248

NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 クリプトン 79
NT1 クロム 51
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 153
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 95
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スズ 113
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 ストロントリウム 82
NT1 ストロントリウム 83
NT1 ストロントリウム 85
NT1 ストロントリウム 89
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 136
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セレン 72
NT1 セレン 75
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 172
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96

NT1 テクネチウム 97
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 ドブニウム 268
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 234
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 95
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 66
NT1 ネオジウム 140
NT1 ネオジウム 147
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 181
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 103
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 140
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 249
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 210
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 257
NT1 プラセオジウム 143
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 247
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 151
NT1 ペリリウム 7

NT1 ホルミウム 166
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 210
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 54
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 99
NT1 ユロピウム 145
NT1 ユロピウム 146
NT1 ユロピウム 147
NT1 ユロピウム 148
NT1 ユロピウム 149
NT1 ユロピウム 156
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 131
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 225
NT1 ラドン 222
NT1 ランタン 140
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 189
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 72
NT1 鉛 203
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 臭素 77
NT1 臭素 82
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 203
NT1 鉄 59
NT1 銅 67
NT1 白金 188
NT1 白金 191
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 硫黄 35
RT 半減期
RT 有効寿命

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
太陽熱収集器や他の太陽エネルギーシステムへの太陽光の利用可能性。1980 年9 月まで、SOLAR RIGHTS が*E T D E*でこの概念を表現するために使用された。

RT 直達日射

RT 日照権

日照権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
法的な日照権。

RT 所有権

RT 太陽エネルギー

RT 日照

RT 法的側面

RT 法律

日食

USE 食（太陽、月の）

日別変化

毎日、日中、半日のバリエーションを含む。

UF ディール変化

UF 日変化

UF 半日変動

UF 2 4 時間周期変化

BT1 変差

RT 光周期

RT 夜間変動

日変化

USE 日別変化

日本

1997-06-19

BT1 アジア

BT1 先進国

NT1 広島

NT1 長崎

NT1 八幡平

RT 沖縄

RT 岳の湯地熱発電所

RT 葛根田地熱発電所

RT 鬼首地熱発電所

RT 松川地熱発電所

RT 大岳地熱発電所

RT 大沼地熱発電所

RT 滝上地熱発電所

RT 八丁原地熱発電所

RT 別府地熱発電所

RT 六ヶ所ウラン濃縮プラント

RT *o e c d*（経済協力開発機構）

日本の機関

BT1 国家機関

NT1 *j - p a r c*センター

NT1 *j a e a*（日本原子力研究開発機構）

NT1 *j a e r i*（日本原子力研究所）

NT1 *j n c*（核燃料サイクル開発機構）

NT1 *j n e s*（原子力安全基盤機構）

NT1 *j n s d a*

NT1 *k e k*（高エネルギー加速器研究機構）

NT1 *p n c*（動力炉・核燃料開発事業団）

日本原子力研究開発機構

2006-01-26

USE *j a e a*（日本原子力研究開発機構）

日本原子力研究所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11

USE *j a e r i*（日本原子力研究所）

日本原子力研究所タンデム加速器

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

**BT1* タンデム型静電加速器

**BT1* バンドグラフ型加速器

日本原子力研究所核融合トーラス（*j f t - 2 a*）

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-02

USE *j f t - 2 a*トカマク型装置

日本原子力研究所核融合実験炉（*j x f r* トカマク）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

USE *j x f r*トカマク型装置

日本原子力研究所L I N A C

**BT1* 線形加速器

日本原子力船開発事業団

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11

USE *j n s d a*

日本原子力船炉むつ

1993-11-08

USE むつ炉

日本高速原型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE もんじゅ

日本高速増殖実験炉

1993-11-08

USE 常陽炉

日本*h t r*

USE *h t r*（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

日立コンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1986-02-04

BT1 コンピュータ

日立訓練用炉

USE *h t r*（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

日立造船プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
触媒反応器内で窒素酸化物を選択的に減少させ窒素にするために、アンモニアを煙道ガスに添加された脱窒処理。1995 年1 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。

SEE 大気汚染制御

SEE 脱硝化作用

乳化

1992-03-17

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化剤

RT 乳剤

乳化剤

BT1 添加剤

NT1 洗剤

NT2 ブルロニクス

RT セッケン

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化

RT 乳剤

乳業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1980-01-15

**BT1* 食品産業

乳剤

**BT1* コロイド

NT1 ミクロエマルジョン

NT1 写真乳剤

RT ラテックス

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化

RT 乳化剤

乳酸

UF ヒドロキシプロピオン酸- α

**BT1* ヒドロキシ酸

RT 乳酸塩

乳酸かん菌属（乳酸桿菌属）

**BT1* バクテリア

乳酸塩

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24

BT1 カルボン酸塩

RT 乳酸

乳酸脱水素酵素

**BT1* ヘミアセタール脱水素酵素

乳脂肪

1996-10-22

1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリグリセリド

USE 脂肪

乳清

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1978-08-08
チーズを製造するプロセスにおいて凝乳から分離されるミルクの液体部分。

**BT1* 乳製品

RT チーズ

RT 牛乳

RT 食品産業

乳製品

BT1 食品

NT1 チーズ

NT1 バター

NT1 乳清

RT 牛乳

乳腺

UF 乳房

**BT1* 腺

RT 牛乳

RT 胸部

RT 授乳

RT *l t h*

乳糖（LACTOSE）

UF 乳糖（*milk sugar*）

**BT1* 二糖類

乳糖（*milk sugar*）

USE 乳糖（*lactose*）

乳房

USE 乳腺

乳幼児

SF 新産児
*BT1 子供
RT ライフサイクル
RT 新生児

入札

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1978-06-14
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 提案

入室制限システム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-08-20
USE 入退室管理システム

入射角 (angle of incidence)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
USE 入射角 (incidence angle)

入射角 (INCIDENCE ANGLE)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
入射角が重要なパラメーターである場合に限定。
UF 角 (入射)
UF 入射角 (angle of incidence)
RT 角分布
RT 屈折
RT 傾斜角
RT 光学
RT 散乱
RT 反射
RT 方位

入射 (ビーム)

USE ビーム入射

入射 (ペレット)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE ペレット入射

入出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
SEE 物質収支

入退室管理システム

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1982-07-08
ある施設の敷地へのアクセスを制御するためのシステム。
UF 入室制限システム
BT1 制御系
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 識別システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 物理的防護装置

入力井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 注入井

尿

UF デオキシシチジンユリア
UF 尿検査
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 体液
RT 腎臓
RT 尿ケトステロイド
RT 尿路

RT 排出
RT 利尿薬

尿ケトステロイド

UF ケトステロイド (尿)
RT ステロイド
RT 男性ホルモン
RT 尿

尿しょう膜 (尿漿膜)

USE 卵膜

尿管

*BT1 尿路

尿検査

USE 定性化学分析
USE 尿

尿細管

腎臓内。
*BT1 腎臓
RT アルドステロン
RT バソプレッシン
RT 糸球体
RT 腎クリアランス

尿酸

UF 8－ヒドロオキシキサンチン
*BT1 キサンチン
RT 有機酸

尿素

UF カルバミド
*BT1 アミド
*BT1 炭酸誘導体
RT アラントイン
RT シトルリン
RT ニトロソ尿素
RT ヒダントイン
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 尿毒症

尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
*BT1 泡状物質
RT ホルムアルデヒド
RT 高分子
RT 断熱
RT 尿素

尿道

USE 尿路

尿毒症

BT1 症状
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 血液
RT 腎臓
RT 尿素

尿路

UF 尿道
*BT1 器官
NT1 ぼうこう (膀胱)
NT1 尿管
RT 結石
RT 腎臓
RT 尿
RT 排出
RT 泌尿生殖器系疾患

妊娠

RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 黄体ホルモン
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 出生前被爆
RT 胎児
RT 胎盤
RT 妊娠中絶
RT 繁殖障害
RT 婦人科学
RT 複製
RT 分娩
RT h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

妊娠中絶

RT 妊娠
RT 繁殖障害

認可

NT1 原子炉免許
RT 安全基準
RT 勧告
RT 監査
RT 規則
RT 査察
RT 証明
RT 特許
RT 品質保証
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 法的側面
RT 立地選定

認可規則

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-10-13
*BT1 規則
RT リスク評価
RT 安全レポート
RT 安全解析
RT 改装
RT 操業免許
RT 免許 (licenses)

認可手順

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-08-17
1992 年 8 月まで、LICENSE APPLICATIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
BT1 行政手続
RT 審理
RT 操業免許
RT 免許 (licenses)

認可申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-07-09
1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ライセンス申請

認証

2014-01-23
USE 識別システム

寧徳－ 1 号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳－2号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

寧徳－3号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

寧徳－4号炉

2017-10-16
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

猫

*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

熱

2000-05-17
BT1 エネルギー
NT1 プロセス加熱
NT2 太陽プロセス熱
NT2 地熱プロセス加熱
NT1 吸収熱
NT1 燃焼熱
NT1 廃熱
RT エアヒーター
RT エネルギー回収
RT ヒーター
RT 加熱
RT 暖房負荷
RT 伝熱
RT 熱回収

熱イオン燃料要素

*BT1 燃料要素
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子炉

熱エネルギー貯蔵設備

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-28
UF 蓄熱システム
UF 蓄熱装置
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置（equipment）
RT ピーク電力利用発電所
RT 顕熱蓄熱方式
RT 潜熱蓄熱
RT 太陽熱設備
RT 太陽熱利用発電システム
RT 熱化学熱貯蔵
RT 熱貯蔵

熱ガスクリーナップ

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-04-27
BT1 精製
RT フィルタ
RT ろ過
RT 石炭ガス化
RT 脱硫
RT 電気集じん器
RT 燃料ガス
RT 複合サイクル発電所
RT 防音造粒機

熱クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15
*BT1 クラッキング
RT 触媒クラッキング
RT 水素化分解

熱サイクリング

RT 機械試験
RT 熱衝撃

熱サイフォン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-04-11
高温部と低温部との差に起因する流体中の自然循環システム。
RT 自然対流
RT 伝熱

熱サイフォン効果

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1977-07-23
温度勾配によって作成された密度差による流体。
*BT1 対流
RT セルフポンプシステム
RT パッシブ太陽熱温水器
RT 循環系

熱ショックタンパク質

INIS: 1994-08-04; ETDE: 1994-07-19
高温に対する細胞の適応性が重要でもある機能的巨大分子への、タンパク質のフォールディングおよびアセンブリーに関与する高度保存タンパク質群。
UF シャペロニン
*BT1 タンパク質
RT 生物学的適合

熱ストレス

2003-09-19
生物学的熱ストレスに限定。機械的熱ストレスについては、THERMAL STRESSESを用いよ。
BT1 生物学的ストレス
RT 干ばつ
RT 高体温症
RT 蒸散
RT 体温
RT 発熱

熱スパイク

1996-07-23
UF スパイク（熱）
UF 熱ネルソン模型
RT 結晶欠陥
RT 放射線効果

熱ダイオード太陽電池パネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 パッシブ太陽熱温水器
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
RT 太陽熱収集器
RT 熱貯蔵

熱ネルソン模型

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 数理モデル
USE 熱スパイク

熱ルミネッセンス

*BT1 ルミネッセンス
NT1 放射線熱ルミネッセンス
RT 熱ルミネッセンス線量計

熱ルミネッセンス線量計

UF t l d システム
UF t l d（線量計）
*BT1 ルミネッセンス線量計

RT フッ化カルシウム
RT フッ化リチウム
RT 熱ルミネッセンス
RT 熱ルミネッセンス線量測定
RT 硫酸カルシウム

熱ルミネッセンス線量測定

UF t l d（線量測定）
BT1 線量測定
RT 個人線量測定
RT 熱ルミネッセンス線量計

熱安定性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 感度
USE 熱劣化

熱影響部（溶接）

UF h a z（熱影響層）
BT1 ゾーン
RT 溶接

熱泳動

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1980-05-06
温度勾配によって作成された力の影響下で、ガス中を移行する粒子の処理。
RT 電気泳動

熱汚染

廃熱処分に伴う環境温度上昇。
UF 汚染（熱）
UF 熱汚染（空気）
UF 熱汚染（水）
BT1 汚染
RT プルーフ
RT 温排水
RT 環境効果
RT 廃熱

熱汚染（空気）

USE 大気汚染
USE 熱汚染

熱汚染（水）

USE 水質汚染
USE 熱汚染

熱応力

BT1 応力
RT 熱衝撃
RT 熱弾性
RT 熱破砕法
RT 熱破損

熱化学ダイヤグラム

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1982-02-23
*BT1 ダイヤグラム
RT 位相研究
RT 温度依存
RT 腐食

熱化学熱貯蔵

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
可逆化学反応の分解と再結合の熱としての熱エネルギーの貯蔵。
UF 化学蓄熱
*BT1 熱貯蔵
RT 化学ヒートポンプ
RT 解離熱
RT 生成熱
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱化学法
RT 反応熱

熱化学法

1999-02-01

UF バイオテルモホルプロセス

NT1 ガス化

 NT2 バイオテルムガスプロセス

 NT2 原位置ガス化

 NT2 石炭ガス化

 NT3 アーク石炭法

 NT3 ウェスティングハウス社ガス化プロセス

 NT3 ウェルマン・インカンデセントプロセス

 NT3 ウェルマン・ガルージャプロセス

 NT3 ウッダル・ダッカムプロセス

 NT3 エクソンガス化プロセス

 NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

 NT3 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

 NT3 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

 NT3 ゲガスプロセス

 NT3 ケロッグプロセス

 NT3 コッパーズプロセス

 NT3 コッパーズ・トチェックプロセス

 NT3 コンソル合成ガスプロセス

 NT3 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

 NT3 ザールベルグ・オットーガス化プロセス

 NT3 シーコークプロセス

 NT3 シェルーコパー・ガス化プロセス

 NT3 シンセイン・プロセス

 NT3 ダウ・ガス化プロセス

 NT3 テキサコガス化プロセス

 NT3 トスコールプロセス

 NT3 トスコ・ダインプロセス

 NT3 ハイガスプロセス

 NT3 バイガスプロセス

 NT3 ハイドレイン法

 NT3 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程

 NT3 ビーコンプロセス

 NT3 ピートガスプロセス

 NT3 ブレンフロプロセス

 NT3 フンボルトガス化プロセス

 NT3 ルール100ガス化プロセス

 NT3 ルルギ・スラッシングプロセス

 NT3 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

 NT3 ルルギ法

 NT3 迅速水素化熱分解プロセス

 NT3 粘着灰プロセス

 NT3 複合サイクルf wプロセス

 NT3 溶融塩石炭ガス化プロセス

 NT3 溶融鉄純ガスプロセス

 NT3 流態式固体内部加熱プロセス

 NT3 bgcールルギ・スラッシング法

 NT3 coalconプロセス

 NT3 cogasプロセス

 NT3 csrプロセス

 NT3 gktprocess

 NT3 htwプロセス

 NT3 igプロセス

 NT3 kbwガス化プロセス

 NT3 kilngasプロセス

 NT3 krwガス化プロセス

 NT3 uーガス過程

 NT2 流動層式廃棄物ガス化

NT1 パイロリシス

 NT2 か焼（煅焼）

 NT2 クラッキング

 NT3 触媒クラッキング

 NT3 水素化分解

 NT3 熱クラッキング

 NT2 迅速水素化熱分解プロセス

NT1 液化

 NT2 原位置液化

 NT2 石炭液化

 NT3 エクソン液化プロセス

 NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

 NT3 コスチームプロセス

 NT3 サソール-iiprocess

 NT3 サソールプロセス

 NT3 シンソイル・プロセス

 NT3 ジントールプロセス

 NT3 ダウ・液化プロセス

 NT3 パイロソルプロセス

 NT3 パムコ・プロセス

 NT3 ベルギウスプロセス

 NT3 液相メタノールプロセス

 NT3 触媒水素化溶媒和プロセス

 NT3 迅速水素化熱分解プロセス

 NT3 bclプロセス

 NT3 cffcプロセス

 NT3 coedプロセス

 NT3 hー石炭プロセス

 NT3 srcーiiprocess

 NT3 tslプロセス

NT1 燃焼

 NT2 パルス燃焼

 NT2 逆燃焼

 NT2 共燃焼

 NT2 原位置燃焼

 NT2 自然燃焼

 NT2 石炭酸素燃焼プロセス

 NT2 多段燃焼

 NT2 流動層燃焼

NT1 部分酸化プロセス

RT 水素生成

RT 熱化学熱貯蔵

熱化（中性子）

中性子とその周辺との間の熱平衡の確立。

 BT1 減速

熱可塑性

*BT1 プラスチック

熱回収

1986-03-04

 BT1 エネルギー回収

 RT 採熱

 RT 湿分回収

 RT 伝熱

 RT 熱

 RT 熱回収設備

 RT 廃熱利用

熱回収設備

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1977-06-02

 BT1 装置（equipment）

 RT 採熱

RT 熱回収

RT 熱交換器

RT 熱損失

RT 廃熱ボイラ

熱外中性子

*BT1 中性子

RT 熱外中性子炉

熱外中性子炉

BT1 原子炉

NT1 高速炉

 NT2 アクチニドバーナー炉

 NT2 ヴェラ炉

 NT2 カルパッカムpf r 炉

 NT2 クレメンティーン炉

 NT2 コーラルー1号炉

 NT2 スニーク炉

 NT2 ゼファー炉

 NT2 セフォー炉

 NT2 タピロ炉

 NT2 ハーモニー炉

 NT2 バイパー炉

 NT2 ブルニマ炉

 NT2 ブルニマー2号炉

 NT2 マズルカ炉

 NT2 ミューラー施設

 NT2 ランプレー1号炉

 NT2 東京大学原子炉（弥生）

 NT2 afsr 炉

 NT2 aprf 炉（アバディーンメリーランド炉）

 NT2 bfs 炉

 NT2 bigr 炉

 NT2 bir 炉

 NT2 brest-od-300 炉

 NT2 cefr（中国高速実験）炉

 NT2 cfrmf 炉

 NT2 ecel 炉

 NT2 fbr 型炉

 NT3 カルパッカムpfbr 炉

 NT3 ゼブラ炉

 NT3 aipfr 炉

 NT3 gcf r（ガス冷却高速増殖）型炉

 NT4 gcf r（ガス冷却高速増殖）炉

 NT3 lmfbr（液体金属冷却高速増殖）型炉

 NT4 エンリコ・フェルミー1号炉

 NT4 カルパッカムlmfbr 炉

 NT4 クリンチリバー高速増殖炉

 NT4 シニアー2号炉

 NT4 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）

 NT4 ビーナス炉

 NT4 フェニックス炉

 NT4 ベロヤルスクー3号炉

 NT4 ベロヤルスクー4号炉

 NT4 もんじゅ

 NT4 ラプソディー炉

 NT4 常陽炉

 NT4 bn-1600 炉

 NT4 bn-350 炉

 NT4 bn-1200 炉

 NT4 bor-60（ウリヤノフスク）炉

 NT4 cdf r（商用実証高速）炉

 NT4 dfr（ドーンレイ高速）炉

 NT4 ebr-1 号炉

NT4 e b r - 2 号炉
NT4 p f r (高速増殖原型) 炉
NT4 p l b r 炉
NT4 s b r - 1 号炉
NT4 s b r - 2 号炉
NT4 s b r - 5 号炉
NT4 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 p e c ブラシモン炉
NT2 f b r f 炉
NT2 f c a (高速炉臨界実験装置) 炉
NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT2 f r - 0 炉
NT2 h p r r 炉
NT2 i b r - 2 号炉
NT2 i b r - 3 0 号炉
NT2 i f r 炉
NT2 k b r - 1 号炉
NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT2 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
NT2 s o r a 炉
NT2 s t f 炉
NT2 t i b r 炉
NT2 w n t r 炉
NT2 z p p r 炉
NT2 z p r - 3 号炉 (a n l)
NT2 z p r - 6 号炉 (a n l)
NT2 z p r - 9 号炉 (a n l)
NT2 z r r 炉
NT1 中速中性子炉
NT2 t h o r 炉
RT 熱外中性子

熱拡散

流体の混合物中の温度勾配が、混合物全体に対して一つの形態の流れを生じさせる現象。

- UF 温度拡散
- BT1 拡散
- RT 伝熱
- RT 同位体分離
- RT 熱拡散率
- RT 分離工程

熱拡散率

通常、単位時間当たり単位面積を通過する熱量を、比熱、密度、および温度勾配との積で割ったもの。
SF 熱放散
*BT1 熱力学的性質
RT プラントル数
RT 断熱
RT 熱拡散
RT 熱伝導率

熱核装置

1996-04-16
1975 年 1 月から 1991 年 6 月まで、
HARMONICA DEVICES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ハーモニカ装置
NT1 オープンプラズマ装置
NT2 プラズマ焦点装置
NT3 p f - 1 0 0 0 装置
NT3 p f - 3 装置
NT2 ベースボール装置
NT2 磁気鏡

NT3 エルモ装置
NT4 エルモバンピートーラス
NT3 キルケー装置
NT3 タンデムミラー
NT4 ガンマー 1 0 ミラー型装置
NT4 タラ・ミラー型装置
NT4 パイドロスミラー型装置
NT4 t m x ミラー型装置
NT3 デカ装置
NT3 バンピートーラス
NT4 エルモバンピートーラス
NT3 パーンアウト装置
NT3 フェニックス装置
NT3 ブレード装置
NT3 ベータ ii 装置
NT3 逆転磁場鏡
NT3 2 x 装置
NT3 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)
NT3 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置
NT3 g o l - 3 ミラー型装置
NT3 i m p 装置
NT3 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)
NT3 o g r a (磁気ミラー型)
NT2 線形ピンチ装置
NT3 線形スクリュウピンチ装置
NT3 線形テータピンチ装置
NT4 イザール装置
NT4 スキュラ装置
NT3 線形ハードコアピンチ装置
NT3 線形 z ピンチ装置
NT2 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置
NT2 q 装置
NT3 ヘリオス装置
NT3 q p 装置
NT1 ピンチ装置
NT2 トロイダルピンチ装置
NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置
NT4 s t p - 3 m 装置
NT4 t p e - 2 スクリューピンチ
NT3 トロイダルテータピンチ装置
NT4 シラック装置
NT3 逆転磁場ピンチ装置
NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT4 e x t r a p - t 2 逆磁場ピンチ型装置
NT4 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 m s t 逆磁場ピンチ型装置
NT4 r f x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 t p e - 1 r m l 5 逆磁場ピンチ型装置
NT4 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
NT4 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t l p 装置
NT4 ゼータ (核融合) 装置
NT2 逆転磁場テータピンチ装置
NT2 線形ピンチ装置
NT3 線形スクリュウピンチ装置
NT3 線形テータピンチ装置
NT4 イザール装置
NT4 スキュラ装置
NT3 線形ハードコアピンチ装置

NT3 線形 z ピンチ装置
NT1 ミグマ装置
NT1 制御熱核融合
NT1 密閉系プラズマ装置
NT2 アストロン
NT2 コンパクトトーラス
NT3 ロタマク装置
NT3 逆転磁場テータピンチ装置
NT2 ステラレータ
NT3 ヴェンデルスタイン - 2 b ステラレーター
NT3 ヴェンデルスタイン - 7 ステラレーター
NT3 ウラガンステラレーター
NT3 シリウス装置
NT3 ステラレーターモデル c
NT3 トルサトロンステラレータ
NT4 a t f トルサトロン
NT4 c h s トルサトロン
NT4 t j - i u トルサトロン
NT4 v i n t トルサトロン
NT3 ベガスステラレータ
NT3 ヘリオトロン - e ステラレーター
NT3 c l e o ステラレーター
NT3 h e l i a c ステラレータ
NT4 h - 1 ヘリカル型装置
NT4 h s x ステラレーター
NT4 s h e i l a ヘリカル型装置
NT4 t j - ii ヘリカル型装置
NT3 i m s ステラレーター
NT3 j i p p ステラレーター
NT3 j i p p t - ii 装置
NT3 l - 2 ステラレーター
NT3 p r o t o - c l e o ステラレータ
NT2 トカマク型装置
NT3 アディタヤ・トカマク型装置
NT3 アルカトール装置
NT3 キャスタートカマク型装置
NT3 コロンビア高ベータトカマク型装置
NT3 コンバクト点火トカマク型装置
NT3 スターファイヤー トカマク型装置
NT3 スフェロマック装置
NT4 グローバース m スフェロマック
NT4 c d x - u スフェロマック
NT4 c t x スフェロマック
NT4 m a s t トカマク型装置
NT4 n s t x トカマク装置
NT4 s s p x 装置
NT4 s u n i s t スフェロマック
NT4 t s - 3 装置
NT3 ダブレット - 2 トカマク装置
NT3 ダブレット - 3 トカマク装置
NT3 ダンテトカマク型装置
NT3 トーラス - ii トカマク型装置
NT3 トカボール型装置
NT3 トカマク核融合試験炉
NT3 トスカトカマク型装置
NT3 パイドロース t トカマク型装置
NT3 パルセータ装置
NT3 バレンヌ・トカマク型装置
NT3 ペチュラトカマク型装置
NT3 国際トカマク型装置

NT3 点火球形トーラス
NT3 二成分トーラス
NT3 連続電流トカマク
NT3 a c t 装置
NT3 a s d e x トカマク型装置
NT3 a t c 装置 (断熱環状圧縮機)
NT3 c o m p a s s - d トカマク型装置
NT3 c t - 6 b トカマク型装置
NT3 d i t e トカマク型装置
NT3 e t f トカマク型装置
NT3 f t トカマク型装置
NT3 h l - 1 トカマク型装置
NT3 h l - 1 m トカマク型装置
NT3 h l - 2 トカマク型装置
NT3 h l - 2 a トカマク型装置
NT3 h t - 2 トカマク型装置
NT3 h t - 6 b トカマク型装置
NT3 h t - 6 m トカマク型装置
NT3 h t - 7 トカマク型装置
NT3 h t - 7 u トカマク型装置
NT3 h y b t o k トカマク型装置
NT3 i s t t o k トカマク型装置
NT3 i s x トカマク型装置
NT3 i t e r トカマク型装置
NT3 j e t トカマク型装置
NT3 j f t - 2 トカマク型装置
NT3 j f t - 2 m トカマク型装置
NT3 j f t - 2 a トカマク型装置
NT3 j i p p t - ii 装置
NT3 j t - 6 0 トカマク型装置
NT3 j t - 6 0 u トカマク型装置
NT3 j x f r トカマク型装置
NT3 k t - 2 トカマク型装置
NT3 l t - 3 トカマク型装置
NT3 l t - 4 トカマク型装置
NT3 m t - 1 トカマク型装置
NT3 m t x トカマク型装置
NT3 n e t (次期ヨーロッパトーラス) トカマク型装置
NT3 o r m a k 装置 (オークリッジトカマク装置)
NT3 p b x トカマク装置
NT3 p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置
NT3 p l t 装置
NT3 r t p トカマク型装置
NT3 s i n p トカマク型装置
NT3 s t トカマク型装置
NT3 s t a r t トカマク型装置
NT3 s t o r - m トカマク型装置
NT3 s t x 装置
NT3 s u r m a c トカマク
NT3 t - 1 0 トカマク型装置
NT3 t - 1 4 トカマク型装置
NT3 t - 1 5 トカマク型装置
NT3 t - 7 トカマク型装置
NT3 t b r トカマク型装置
NT3 t c a トカマク型装置
NT3 t c a b r トカマク型装置
NT3 t c v トカマク型装置
NT3 t e x t (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
NT3 t e x t o r トカマク型装置
NT3 t f t r トカマク型装置
NT3 t i b e r - x トカマク型装置
NT3 t j - 1 トカマク型装置
NT3 t n t - a トカマク型装置

NT3 t o k o l o s h e トカマク型装置
NT3 t o r m a c 装置
NT3 t o r t u s トカマク型装置
NT3 t p x 装置
NT3 t r i a m - 1 トカマク型装置
NT3 t u m a n トカマク装置
NT3 t o r e s u p r a トカマク型装置
NT3 u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)
NT3 v e r s a t o r トカマク型装置
NT3 w t - iii トカマク型装置
NT2 トロイダルピンチ装置
NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置
NT4 s t p - 3 m 装置
NT4 t p e - 2 スクリューピンチ
NT3 トロイダルテータピンチ装置
NT4 シラック装置
NT3 逆転磁場ピンチ装置
NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT4 e x t r a p - t 2 逆磁場ピンチ型装置
NT4 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 m s t 逆磁場ピンチ型装置
NT4 r f x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 t p e - 1 r m l 5 逆磁場ピンチ型装置
NT4 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
NT4 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
NT4 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t l p 装置
NT4 ゼータ (核融合) 装置
NT2 ヘリオトロン
NT2 内部導体型装置
NT3 スフェレーター (磁気浮上内部導体装置)
NT3 トカボール型装置
NT3 トルネード装置
NT3 レビトロン装置
NT3 f m (浮動多重極) 装置
NT3 l m 装置
NT2 b l a s c o n 装置
NT2 l h d ヘリカル型装置
NT1 i c f (慣性閉込め核融合) 装置
NT2 アンガラー 5 装置
NT1 v i n t o t r o n 装置 (らせん磁気軸トーラス装置)
RT トリチウム回収
RT ビーム入射
RT プラズマ加熱
RT プラズマ生成
RT マスバランス
RT リミッタ
RT ローソン条件
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 増殖ブランケット
RT 熱核融合炉
RT 閉じ込め時間
RT 放電除電
RT d - t 反応

熱核反応

1996-07-23
光核間の外部エネルギー性融合反応は、常に過剰結合エネルギーの放出を伴う。
UF 核融合反応 (熱核)
UF 核融合反応 (発エネルギー性)
UF 核融合 (核)
SF シャーウッド計画
SF 核融合反応
BT1 核反応
*BT1 元素の合成
NT1 ミューオン触媒核融合
NT1 衝撃点火核融合
NT1 制御熱核融合
RT ヘリウム灰
RT 核融合収率
RT 室温核融合
RT 重イオン核融合反応
RT 熱核融合爆発
RT 連鎖反応

熱核兵器

USE 核兵器

熱核融合点火

UF 原子炉起動 (熱核融合点火)
UF 点火 (熱核融合)
RT コンパクト点火トカマク型装置
RT 原子炉起動
RT 熱核融合炉
RT t i b e r - x トカマク型装置

熱核融合内部破裂 (レーザ)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE レーザー爆縮

熱核融合燃料

1996-03-04
UF 核融合燃料
UF 原子炉燃料 (核融合)
BT1 燃料
RT イオンビームターゲット
RT ガス圧入法
RT トリチウム
RT トリチウムシステム試験アセンブリ
RT ベレット入射
RT レーザーターゲット
RT 核融合収率
RT 再資源化
RT 重水素
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料供給系
RT 粒子流入
RT d - t 反応

熱核融合爆発

UF スクナー実験
UF ブラボー実験
UF マイク実験
*BT1 核爆発
RT キャッスルプロジェクト
RT 熱核反応

熱核融合炉

1995-02-15
概念設計研究。既存の熱核装置に関するディスクリプタと組み合わせで用いる。
UF 核融合エネルギー
UF 核融合炉

NT1 イオンビーム核融合炉
NT1 ステラレーター型炉
NT1 トカマク型炉
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 ダブレット・トカマク型核融合炉
NT2 i t e rトカマク型装置
NT2 t e n t o k炉
NT2 t f c x炉
NT2 t n s炉
NT1 パルス溶融炉
NT2 パルスd-e炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT1 ライナス炉
NT1 レーザー核融合炉
NT2 カスケード炉
NT2 h y l i f eコンバータ
NT1 磁気ミラー型炉
NT2 ミニマーズ炉
NT2 m a r s炉
NT2 t m r炉
NT1 直線ピンチ型炉
NT1 定常状態核融合炉
NT2 定常状態d-e炉
NT1 電子ビーム核融合炉
NT1 d-e炉
NT1 d-h e炉
NT1 d-e炉
NT2 パルスd-e炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT2 定常状態d-e炉
RT トリチウム回収
RT ハイブリッドシステム
RT フェリックス施設
RT マスバランス
RT 核融合収率
RT 核融合発電プラント
RT 混成炉
RT 増殖ベレット
RT 損益分岐
RT 熱核装置
RT 熱核融合点火
RT 熱核融合炉材料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱核融合炉炉壁
RT 燃料噴射装置
RT 閉じ込め時間
RT 力

熱核融合炉材料

1975-09-25
使用される材料のための具体的なディスクリプタと一緒に付与される。
UF 核融合炉材料
UF 原子炉材料 (核融合炉)
BT1 材料
RT 熱核融合炉
RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

熱核融合炉燃料装荷

INIS: 1982-11-30; *ETDE*: 1989-02-13
UF 装荷 (核融合炉)
UF 燃料装荷 (核融合炉)
RT ガス圧入法
RT トリチウムシステム試験アセンブリ
RT ベレット入射
RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉
RT 燃料供給系

熱核融合炉冷却系

1997-06-05
UF 原子炉冷却系 (核融合)
UF 冷却系統 (核融合炉)
**BT1* 冷却系統
RT 伝熱
RT 熱核融合炉

熱核融合炉炉壁

UF 壁 (熱核融合炉)
NT1 第一壁
RT フリーベ
RT 熱核融合炉

熱活性構造材

2005-12-19
具体的な構造材に対するディスクリプタを用いよ。たとえば、FLOORS、WALLSと下記のディスクリプタ。
SEE 加熱系統
SEE 室内空調システム
SEE 冷却系統

熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-10-23
高品質の熱エネルギーをリモートで生成し、最終的なコージェネレーションサイトへ熱の形で伝達。
**BT1* i c e sプログラム
RT コージェネレーション (cogeneration)
RT 地域暖房

熱間加工

**BT1* 材料加工
RT ホットプレス法
RT 圧延
RT 押出し加工
RT 鍛造

熱間静水圧圧縮成形

2003-06-26
USE ホットプレス法

熱機関

INIS: 1993-02-18; *ETDE*: 1975-09-11
熱を仕事に変化する機関 (機械的エネルギー)。
BT1 エンジン
NT1 スターリングエンジン
NT1 ニチノール熱機関
NT1 ランキンサイクルエンジン
NT1 ロケットエンジン
NT1 太陽熱エンジン
NT1 内燃機関
NT2 ガスタービンエンジン
NT2 ターボジェットエンジン
NT2 ターボファンエンジン
NT2 ディーゼルエンジン
NT2 ラムジェットエンジン
NT2 ロータリーエンジン
NT3 ヴァンケルエンジン
NT2 火花点火機関
NT3 ヴァンケルエンジン
NT2 層状給気機関
NT2 直接噴射式エンジン
NT2 複式燃料機関
RT 太陽熱利用発電システム

RT 熱力学サイクル

熱逆転

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-09-04
USE 気温逆転

熱境界抵抗

超低温での界面での熱インピーダンス。
NT1 カビッツァ抵抗
RT 伝熱

熱橋

2005-07-05
隣接する材料を通してよりもはるかに多く容易に熱が移行する、通常は望ましくない、経路。
RT ヒートゲイン
RT 建築材料
RT 断熱
RT 熱損失
RT 熱伝導

熱圏

BT1 地球大気

熱源

INIS: 1993-02-05; *ETDE*: 1976-01-07
NT1 ヒートアイランド
NT1 ラジオアイソトープ熱源
RT 吸熱源
RT 伝熱

熱源 (ラジオアイソトープ)

USE ラジオアイソトープ熱源

熱交換器

UF クーラー
UF 流動層熱交換器
SF エンタルピーホイール
SF 凝縮器
SF 熱放射システム
NT1 ラジエータ
NT1 水冷装置
NT1 対流放熱器
NT1 直接接触熱交換器
NT1 炉内熱交換器
RT ヒートポンプ
RT 加熱
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 蒸発器
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 蓄熱器
RT 伝熱
RT 動作流体
RT 熱回収設備
RT 非常用復水器
RT 冷却
RT 冷却塔

熱光起電力変換

2000-04-12
**BT1* 直接エネルギー変換
RT 光起電力変換
RT 熱光起電力変換機

熱光起電力変換機

1999-08-04
BT1 直接エネルギー変換器
RT 光起電力電池
RT 熱光起電力変換

熱効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 温度依存

熱効率

BT1 効率
RT 熱力学
RT 発熱率

熱勾配

1982-12-01
下記のディスクリプタと、関連する温度領域に関するディスクリプタを組み合わせて用いる。1986 年 6 月まで、温度領域は TEMPERATURE DISTRIBUTION と組み合わせで用いた。
USE 温度勾配

熱質量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF 質量 (熱)
BT1 質量
RT 顕熱蓄熱方式

熱遮蔽

BT1 遮蔽体
RT 断熱

熱重量分析法

USE 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)

熱重量分析 (THERMAL GRAVIMETRIC ANALYSIS)

UF 熱重量分析法
UF 熱重量分析 (thermogravimetric analysis)
*BT1 重量分析
BT1 熱分析
RT 分解

熱重量分析 (thermogravimetric analysis)

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
USE 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)

熱処理

冶金ならびに熱の生物学的効果。

UF 予備加熱
NT1 加工熱処理
NT1 急冷硬化
NT1 自動加水分解
NT1 焼きなまし
NT1 焼き戻し
RT エージング
RT キュアリング
RT タンパク質変性
RT 応力緩和
RT 加熱
RT 核酸変性
RT 急冷
RT 硬化
RT 再結晶
RT 細粒化
RT 食品加工
RT 制御雰囲気
RT 脱炭
RT 熱衝撃
RT 臨界温度

熱衝撃

UF 衝撃 (熱)

RT 熱サイクリング
RT 熱応力
RT 熱処理

熱障壁

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
ミラーデバイスにおける、プラグとセントラルセル電子間の熱エネルギー伝達を低下させる領域、粒子密度と電位の局所的な落ち込み。
RT プラズマ閉込め
RT t m r 炉
RT t m x ミラー型装置

熱水

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-10-23
*BT1 水
RT 温水暖房
RT 地域暖房

熱水期

残留流体に水やその他の揮発性物質が非常に濃縮されている状態で、揮発性物質を含むマグマの冷却段階。
RT 熱水変質
RT 変成作用

熱水系

1992-04-08
水または蒸気の対流循環によって熱の大部分が転送される地熱システム。
UF 熱水対流システム
BT1 エネルギーシステム
BT1 地熱系
NT1 蒸気卓越系
NT1 地熱水系
RT 温泉
RT 間歇泉
RT 高温泉
RT 地熱流体
RT 低温泉
RT 噴気孔

熱水対流システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 熱水系

熱水変質

1994-10-13
既存の固相と水熱水との反応による岩石や鉱物の変質。1994 年 10 月まで、METAMORPHISM がこの概念を表現するために使用された。
BT1 変成作用
RT 岩石・流体相互作用
RT 熱水期

熱水力

2003-10-21
UF 熱流体力学
*BT1 水理学
RT フローモデル
RT 温度依存
RT 温度分布
RT 熱分析
RT 熱力学
RT 流体流動

熱生産

2006-03-31
*BT1 エネルギー変換
RT ヒーター

RT ボイラー
RT マイクロ発電
RT 室内暖房
RT 炉

熱線ゲージ

*BT1 圧力計
NT1 ピラニ真空計

熱線風速計

*BT1 風速計

熱損失

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19
*BT1 エネルギー損失
*BT1 伝熱
RT 散逸率
RT 赤外線サーモグラフィー
RT 熱回収設備
RT 熱橋

熱帯医学

BT1 医学
RT 熱帯地域

熱帯地域

RT サバンナ
RT 気候
RT 熱帯医学

熱弾性

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
熱的状態の弾性固体の応力分布の依存性、または応力分布の熱伝導率の依存性。
*BT1 弾性
RT 応力
RT 温度依存
RT 熱応力
RT 熱伝導率
RT 熱膨張
RT 燃料棒曲がり

熱中性子

1996-07-08
存在する媒体と熱平衡状態にある中性子。
SF ツェマツハ・グラウバー形式
*BT1 中性子
RT ワット分裂スペクトル
RT 中性子温度
RT 熱中性子核分裂
RT 熱中性子柱

熱中性子核分裂

*BT1 核分裂
*BT1 中性子反応
RT ワット分裂スペクトル
RT 熱中性子

熱中性子核分裂要素

BT1 無次元数
RT 核分裂
RT 増倍率

熱中性子柱

UF カラム (サーマル)
UF 原子炉熱中性子柱
RT 減速材
RT 中性子源
RT 熱中性子

熱中性子利用

RT 増倍率

熱中性子炉

1996-02-09

BT1 原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 アキロン炉
NT1 アストラ炉
NT1 アテネ炉
NT1 アトーチャー 1 号炉
NT1 アトーチャー 2 号炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アボガドロ r s - 1 号炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 アンナ炉
NT1 イアンシー 1 号炉
NT1 イグナリナー 1 号炉
NT1 イグナリナー 2 号炉
NT1 イシス炉
NT1 ヴィダルー 1 号炉
NT1 ヴィダルー 2 号炉
NT1 ウィルフア炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 ウィンズケール w a g r 炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニ
ュークレオニクス炉
NT2 a g n 2 0 1 c o s t a n z a
(研究炉)
NT2 a g n - 201k 炉
NT1 エスサラム炉
NT1 オールドベリー a 炉
NT1 オールドベリー b 炉
NT1 オグスタ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オパール炉
NT1 カイガー 3 号炉
NT1 カイガー 4 号炉
NT1 カブリ炉
NT1 カミニ炉
NT1 ギドラ炉
NT1 グリープ炉
NT1 クルスクー 1 号炉
NT1 クルスクー 2 号炉
NT1 クルスクー 3 号炉
NT1 クルスクー 4 号炉
NT1 コールダホール a - 1 号炉
NT1 コールダホール a - 2 号炉
NT1 コールダホール b - 3 号炉
NT1 コールダホール b - 4 号炉
NT1 コンソート 2 号炉
NT1 サームス炉
NT1 サイズウェル a 炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1 号炉
NT1 サン・ローラン a 1 号炉
NT1 サン・ローラン a 2 号炉
NT1 シノン a1 号炉
NT1 シノン a2 号炉
NT1 シノン a3 号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シュタルク炉
NT1 シレーネ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スモレンスクー 1 号炉
NT1 スモレンスクー 2 号炉
NT1 スモレンスクー 3 号炉

NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ダウ・トリガマーク 1 型炉
NT1 タラプルー 3 号炉
NT1 タラプルー 4 号炉
NT1 ダンジネス a 炉
NT1 ダンジネス b 炉
NT1 チェペルクロス 1 号炉
NT1 チェペルクロス 2 号炉
NT1 チェペルクロス 3 号炉
NT1 チェペルクロス 4 号炉
NT1 チェルノブイリー 1 号炉
NT1 チェルノブイリー 2 号炉
NT1 チェルノブイリー 3 号炉
NT1 チェルノブイリー 4 号炉
NT1 ディドー炉
NT1 ディンプル炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トーネス炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT1 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT1 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
NT1 トリガー 2 型イリノイ炉
NT1 トリガー 2 型ウィーン炉
NT1 トリガー 2 型カンザス炉
NT1 トリガー 2 型ソウル炉
NT1 トリガー 2 型ダラト炉
NT1 トリガー 2 型パヴィア炉
NT1 トリガー 2 型バン格拉デシュ炉
NT1 トリガー 2 型バンドン炉
NT1 トリガー 2 型ビテシュチ炉
NT1 トリガー 2 型ビテシュ・ss・core 炉
NT1 トリガー 2 型マインツ炉
NT1 トリガー 2 型リュブリャナ炉
NT1 トリガー 2 型ローマ炉
NT1 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー 2 型立教大学炉
NT1 トリガー 2 型炉
NT1 トリガー 3 型サラサル炉
NT1 トリガー 3 型ソウル炉
NT1 トリガー 3 型ミュンヘン炉
NT1 トリコ炉
NT1 トリトン炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 トロースフィニド 1 号炉
NT1 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT1 ネストール炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ノラ炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 ハイトレックス 1 号炉
NT1 ハンターストン a 炉
NT1 ハンターストン b 炉
NT1 バンデロス 1 号炉
NT1 バークレー 1 号炉
NT1 ビュージェイ 1 号炉
NT1 ビリーピン炉
NT1 ヒンクリー・ポイント b 炉
NT1 ヒンクリー・ポイント a 炉
NT1 ビーチ・ボトム 1 号炉
NT1 ビーナス炉
NT1 フーバス炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 ブラッドウェル 1 号炉

NT1 プルト炉
NT1 フルトン 1 号炉
NT1 フルトン 2 号炉
NT1 プルニマー 3 号炉
NT1 ヘイシャム a 炉
NT1 ヘイシャム b 炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ヘクター炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ペリーマン 1 号炉
NT1 ペリーマン 2 号炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ベロヤルスクー 1 号炉
NT1 ベロヤルスクー 2 号炉
NT1 ボフニチェ a 1 号炉
NT1 ボフニチェ a 2 号炉
NT1 ボロネジ a s t - 5 0 0 炉
NT1 ボーラックス 1 号炉
NT1 ボーラックス 2 号炉
NT1 ボーラックス 3 号炉
NT1 ボーラックス 4 号炉
NT1 ボーラックス 5 号炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミール炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジーネ 1 号炉
NT1 モンダレー e l - 1 号炉
NT1 モンダレー e l - 2 号炉
NT1 モンダレー e l - 4 号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 ユリス炉
NT1 ラジャスタン 5 号炉
NT1 ラジャスタン 6 号炉
NT1 ラティナー炉
NT1 リド炉
NT1 ルーセンズ炉
NT1 レニングラード 1 号炉
NT1 レニングラード 2 号炉
NT1 レニングラード 3 号炉
NT1 レニングラード 4 号炉
NT1 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1
0 - k i n k i 炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 東海第二 1 号機
NT1 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク 1 号炉
NT2 アレンクリーク 2 号炉
NT2 イザール 1 号炉
NT2 ヴァーブランクー 1 号炉
NT2 ヴァーブランクー 2 号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミー 2 号炉
NT2 オイスター・クリーク 1 号炉
NT2 オルキルト 1 号炉
NT2 オルキルト 2 号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1 号炉
NT2 グラーベン-2 号炉

NT2 グラント・ガルフー 1 号炉
 NT2 グラント・ガルフー 2 号炉
 NT2 クリュンメル炉
 NT2 クリントンー 1 号炉
 NT2 クリントンー 2 号炉
 NT2 クワッド・シティーズー 1 号炉
 NT2 クワッド・シティーズー 2 号炉
 NT2 グンドレミンゲンー 2 号炉
 NT2 グンドレミンゲンー 3 号炉
 NT2 コフレンデス炉
 NT2 サスケハナー 1 号炉
 NT2 サスケハナー 2 号炉
 NT2 ショーハム炉
 NT2 ジンマーー 1 号炉
 NT2 ジンマーー 2 号炉
 NT2 スカジットー 1 号炉
 NT2 スカジットー 2 号炉
 NT2 ダグラスポイントー 1 号炉
 NT2 ダグラスポイントー 2 号炉
 NT2 タラプルー 1 号炉
 NT2 タラプルー 2 号炉
 NT2 ツルナーフェルト炉
 NT2 デュアン・アーノルドー 1 号炉
 NT2 ドレスデンー 1 号炉
 NT2 ドレスデンー 2 号炉
 NT2 ドレスデンー 3 号炉
 NT2 ドーデバルト炉
 NT2 ナインマイルポイントー 1 号炉
 NT2 ナインマイルポイントー 2 号炉
 NT2 ハーツビルー 1 号炉
 NT2 ハーツビルー 2 号炉
 NT2 ハーツビルー 3 号炉
 NT2 ハーツビルー 4 号炉
 NT2 パスファインダー炉
 NT2 ハッチー 1 号炉
 NT2 ハッチー 2 号炉
 NT2 バーセバックー 1 号炉
 NT2 バーセバックー 2 号炉
 NT2 バートンー 1 号炉
 NT2 バートンー 2 号炉
 NT2 バートンー 3 号炉
 NT2 バートンー 4 号炉
 NT2 バーモント・ヤンキー炉
 NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT2 ビルグリムー 1 号炉
 NT2 ビーチ・ボトムー 2 号炉
 NT2 ビーチ・ボトムー 3 号炉
 NT2 フィッツパトリック炉
 NT2 フィップスベントー 1 号炉
 NT2 フィップスベントー 2 号炉
 NT2 フィリップスブルグー 1 号炉
 NT2 フォルスマルクー 1 号炉
 NT2 フォルスマルクー 2 号炉
 NT2 フォルスマルクー 3 号炉
 NT2 ブラウンフェリーー 1 号炉
 NT2 ブラウンフェリーー 2 号炉
 NT2 ブラウンフェリーー 3 号炉
 NT2 ブラックフォックスー 1 号炉
 NT2 ブラックフォックスー 2 号炉
 NT2 ブランズウィックー 1 号炉
 NT2 ブランズウィックー 2 号炉
 NT2 ブルンスビュッテル炉
 NT2 フンボルト湾炉
 NT2 ベイリーー 1 号炉
 NT2 ベリーー 1 号炉
 NT2 ベリーー 2 号炉
 NT2 ベル炉
 NT2 ホープクリッカー 1 号炉
 NT2 ホープクリッカー 2 号炉
 NT2 ボルサ・チカー 1 号炉

NT2 ボルサ・チカー 2 号炉
 NT2 ボーナス炉
 NT2 ミューレベルグ炉
 NT2 ミルストンー 1 号炉
 NT2 メンドシノー 1 号炉
 NT2 メンドシノー 2 号炉
 NT2 モンタギューー 1 号炉
 NT2 モンタギューー 2 号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉
 NT2 モンティセロ炉
 NT2 ライブシュタット炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
 NT2 ラサールー 1 号炉
 NT2 ラサールー 2 号炉
 NT2 リバーベンドー 1 号炉
 NT2 リバーベンドー 2 号炉
 NT2 リメリックー 1 号炉
 NT2 リメリックー 2 号炉
 NT2 リングハルスー 1 号炉
 NT2 リンゲン kwl 炉
 NT2 金山ー 1 号炉
 NT2 金山ー 2 号炉
 NT2 国聖ー 1 号炉
 NT2 国聖ー 2 号炉
 NT2 志賀原子力 1 号機
 NT2 志賀原子力 2 号機
 NT2 女川原子力 1 号機
 NT2 女川原子力 2 号機
 NT2 女川原子力 3 号機
 NT2 島根原子力 1 号機
 NT2 島根原子力 2 号機
 NT2 島根原子力 3 号機
 NT2 東海第二 2 号機
 NT2 東通ー 1 号炉
 NT2 敦賀 1 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 1 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 2 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 3 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 4 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 5 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 6 号機
 NT2 柏崎刈羽原子力 7 号機
 NT2 浜岡原子力 1 号機
 NT2 浜岡原子力 2 号機
 NT2 浜岡原子力 3 号機
 NT2 浜岡原子力 4 号機
 NT2 浜岡原子力 5 号機
 NT2 福島第一原子力 1 号機
 NT2 福島第一原子力 2 号機
 NT2 福島第一原子力 3 号機
 NT2 福島第一原子力 4 号機
 NT2 福島第一原子力 5 号機
 NT2 福島第一原子力 6 号機
 NT2 福島第二原子力 1 号機
 NT2 福島第二原子力 2 号機
 NT2 福島第二原子力 3 号機
 NT2 福島第二原子力 4 号機
 NT2 龍門ー 1 号炉
 NT2 龍門ー 2 号炉
 NT2 e b w r 炉
 NT2 e n e l - 4 号炉
 NT2 e r r 炉
 NT2 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT2 h d r 炉
 NT2 j p d r (動力試験炉) 改造炉

NT2 j p d r (動力試験) 炉
 NT2 l a c b w r 炉
 NT2 o k g - 1 号炉
 NT2 o k g - 2 号炉
 NT2 o k g - 3 号炉
 NT2 r w e e - パイエルンヴェルク炉
 NT2 s l - 1 号炉
 NT2 v b w r 炉
 NT2 v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉
 NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉
 NT1 a e g - p r - 1 0 号炉
 NT1 a f r r i 炉
 NT1 a i - l - 7 7 炉
 NT1 a k r - 1 号炉
 NT1 a l r r 炉
 NT1 a n e x 炉
 NT1 a p s 炉
 NT1 a r b i 炉
 NT1 a r b u s 炉
 NT1 a r m f - 1 号炉
 NT1 a t p r 炉
 NT1 a t r 炉
 NT1 a t r c 炉
 NT1 a t s r 炉
 NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
 NT1 b a w t r 炉
 NT1 b e p o 炉
 NT1 b e r - 2 号炉
 NT1 b g r r 炉
 NT1 b r - 0 2 号炉
 NT1 b r - 1 号炉
 NT1 b r - 2 号炉
 NT1 b r r 炉
 NT1 b s r - 1 号炉
 NT1 b s r - 2 号炉
 NT1 b y u l - 7 7 炉
 NT1 c a n d u 型炉
 NT2 エンバルセ炉
 NT2 カイガー 1 号炉
 NT2 カイガー 2 号炉
 NT2 カクラバー 1 号炉
 NT2 カクラバー 2 号炉
 NT2 コルドバ炉
 NT2 ジェンティリー 1 号炉
 NT2 ジェンティリー 2 号炉
 NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT2 ダーリントンー 1 号炉
 NT2 ダーリントンー 2 号炉
 NT2 ダーリントンー 3 号炉
 NT2 ダーリントンー 4 号炉
 NT2 チェルナボダー 1 号炉
 NT2 チェルナボダー 2 号炉
 NT2 ピッカリングー 1 号炉
 NT2 ピッカリングー 2 号炉
 NT2 ピッカリングー 3 号炉
 NT2 ピッカリングー 4 号炉
 NT2 ピッカリングー 5 号炉
 NT2 ピッカリングー 6 号炉
 NT2 ピッカリングー 7 号炉
 NT2 ピッカリングー 8 号炉
 NT2 ブルースー 1 号炉
 NT2 ブルースー 2 号炉
 NT2 ブルースー 3 号炉
 NT2 ブルースー 4 号炉
 NT2 ブルースー 5 号炉
 NT2 ブルースー 6 号炉
 NT2 ブルースー 7 号炉

NT2	ブルースー8号炉	NT1	i r t 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉
NT2	ポイント・ルブローー1号炉	NT1	i r tーソフィア炉	NT2	アルマラスー1号炉
NT2	ポイント・ルブローー2号炉	NT1	i r tー1 リビア炉	NT2	アルマラスー2号炉
NT2	ラジャスタンー1号炉	NT1	i r tー2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT2	アングラー1号炉
NT2	ラジャスタンー2号炉	NT1	i r tー2 0 0 0 モスクワ炉	NT2	アングラー2号炉
NT2	ラジャスタンー3号炉	NT1	i r tーc 炉	NT2	アングラー3号炉
NT2	ラジャスタンー4号炉	NT1	i r tーf 炉	NT2	イエロークリークー1号炉
NT2	月城 (wolsung)ー1号炉	NT1	i v vー2m 炉	NT2	イエロークリークー2号炉
NT2	月城 (wolsung)ー2号炉	NT1	j a t r (ふげん) 炉	NT2	イザールー2号炉
NT2	月城 (wolsung)ー3号炉	NT1	j e n 炉	NT2	イランー1号炉
NT2	月城 (wolsung)ー4号炉	NT1	j e nー1 号炉	NT2	イランー2号炉
NT2	秦山ー3ー1 号炉	NT1	k n k (カールスルーエ) 炉	NT2	インディアン・ポイントー1号炉
NT2	秦山ー3ー2 号炉	NT1	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT2	インディアン・ポイントー2号炉
NT2	k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉	NT1	l f r 炉	NT2	インディアン・ポイントー3号炉
NT2	n p d 炉	NT1	l i t r 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉
NT1	c a r e m 25 炉	NT1	l p r 炉	NT2	ウォーターフォードー3号炉
NT1	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT1	l p t r 炉	NT2	ウォーターフォードー4号炉
NT1	c p (シカゴパイル)ー2号炉	NT1	l v rー15 炉	NT2	ウルフ・クリークー1号炉
NT1	c p (シカゴパイル)ー3号炉	NT1	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT2	ウンターバーザー炉
NT1	c p (シカゴパイル)ー5号炉	NT1	m n s r 型炉	NT2	エムスラント炉
NT1	c pー3m 号炉	NT2	ガーラー1号炉	NT2	エリー湖-1号炉
NT1	c v t r (カロライナス) 炉	NT2	e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉	NT2	エリー湖-2号炉
NT1	d m t r 炉	NT2	m n s rーc i a e (北京) 炉	NT2	オクテムベリヤンー2号炉
NT1	d rー1 号炉	NT2	m n s rーs d (山東) 炉	NT2	オコニーー1号炉
NT1	d rー2 号炉	NT2	m n s rーs h (上海) 炉	NT2	オコニーー2号炉
NT1	d rー3 号炉	NT2	m n s rーs z (深圳) 炉	NT2	オコニーー3号炉
NT1	e b o r 炉	NT2	n i r rー1 号炉	NT2	オットー・ハーゲン炉
NT1	e g c r 炉	NT2	p a r rー2 号炉	NT2	オブリッヒハイム炉
NT1	e o c r 炉	NT2	s r rー1 号炉	NT2	オルキルトー3号炉
NT1	e s a d aーv e s r 炉	NT1	m r r 炉	NT2	カットノンー1号炉
NT1	e s s o r 炉	NT1	m s r e 炉	NT2	カットノンー2号炉
NT1	e t r (工学試験) 炉	NT1	m t r (材料試験) 炉	NT2	カットノンー3号炉
NT1	e t r c 炉	NT1	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT2	カットノンー4号炉
NT1	e t r rー2 号炉	NT1	n b s r 炉	NT2	カトーバー1号炉
NT1	e w gー1 号炉	NT1	n c s c rー1 号炉	NT2	カトーバー2号炉
NT1	f i rー1 号炉	NT1	n e t r 炉	NT2	カルバートクリフスー1号炉
NT1	f n r 炉	NT1	n h rー5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	カルバートクリフスー2号炉
NT1	f rー2 号炉	NT1	n r x 炉	NT2	カルフーシー1号炉
NT1	f r gー1 号炉	NT1	n t r 炉	NT2	カルフーシー2号炉
NT1	f r mーii 炉	NT1	n u r 炉	NT2	キウオーニ炉
NT1	gー1 号炉	NT1	o w r 炉	NT2	キャラウェイー1号炉
NT1	gー2 号炉	NT1	p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT2	キャラウェイー2号炉
NT1	gー3 号炉	NT1	p i k 物理モデル炉	NT2	クアニカシーー1号炉
NT1	g a シオアベッシー炉	NT1	p i k 炉	NT2	クアニカシーー2号炉
NT1	g a (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉	NT1	p i k 炉	NT2	クッカー1号炉
NT1	g e t r 炉	NT1	p n p f 炉	NT2	クッカー2号炉
NT1	h b w r 炉	NT1	p r r 炉	NT2	クバーグー1号炉
NT1	h e wー3 0 5 炉	NT1	p s e 炉	NT2	クバーグー2号炉
NT1	h f b r (高中性子束ビーム) 炉	NT1	p s t r 炉	NT2	グラブリーヌー1号炉
NT1	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT1	p u rー1 号炉	NT2	グラブリーヌー2号炉
NT1	h f i r (定常中性子源) 炉	NT1	p w r (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌー3号炉
NT1	h f r (高中性子束) 炉	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉	NT2	グラブリーヌー4号炉
NT1	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉	NT2	グラブリーヌー5号炉
NT1	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉	NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリーヌー6号炉
NT1	h o r 炉	NT2	アスコー1号炉	NT2	グリーンウッドー2号炉
NT1	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT2	アスコー2号炉	NT2	グリーンウッドー3号炉
NT1	h w c t r 炉	NT2	アトランティックー1号炉	NT2	グリーンカウンティー炉
NT1	h w z p r 炉	NT2	アトランティックー2号炉	NT2	クリスタルリバーー3号炉
NT1	i e a rー1 号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT2	クリスタルリバーー4号炉
NT1	i g r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT2	クリュアスー1号炉
NT1	i r l 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT2	クリュアスー2号炉
NT1	i r rー1 号炉			NT2	クリュアスー3号炉
NT1	i r t バグダッド炉			NT2	クリュアスー4号炉
				NT2	クルスコ炉
				NT2	グローンデ炉

NT2 ゲスゲン炉
 NT2 コネチカット・ヤンキー炉
 NT2 コマンチェ・ピークー1号炉
 NT2 コマンチェ・ピークー2号炉
 NT2 ゴルフエッシュー1号炉
 NT2 ゴルフエッシュー2号炉
 NT2 ザイオンー1号炉
 NT2 ザイオンー2号炉
 NT2 サイズウェルーb炉
 NT2 サウス・テキサスー1号炉
 NT2 サウス・テキサスー2号炉
 NT2 サックストン炉
 NT2 サバンナ炉
 NT2 サマー1号炉
 NT2 サリーー1号炉
 NT2 サリーー2号炉
 NT2 サリーー3号炉
 NT2 サリーー4号炉
 NT2 サンタルバンー1号炉
 NT2 サンタルバンー2号炉
 NT2 サン・オノフレー1号炉
 NT2 サン・オノフレー2号炉
 NT2 サン・オノフレー3号炉
 NT2 サン・デザートー1号炉
 NT2 サン・デザートー2号炉
 NT2 サン・ローランーb1号炉
 NT2 サン・ローランーb2号炉
 NT2 シーブルックー1号炉
 NT2 シーブルックー2号炉
 NT2 ジェームス・ポーター1号炉
 NT2 ジェームス・ポーター2号炉
 NT2 シッピングポート炉
 NT2 シノンーb2号炉
 NT2 シノンーb3号炉
 NT2 シノンーb4号炉
 NT2 シノンーb1号炉
 NT2 シボーー1号炉
 NT2 シボーー2号炉
 NT2 シュターデ炉
 NT2 ショーa号炉
 NT2 ショーbー1号炉
 NT2 ショーbー2号炉
 NT2 ジーナー1号炉
 NT2 スターリングー1号炉
 NT2 スターリングー2号炉
 NT2 スリーマイル・アイランドー1号炉
 NT2 スリーマイル・アイランドー2号炉
 NT2 セーレムー1号炉
 NT2 セーレムー2号炉
 NT2 セコイヤー1号炉
 NT2 セコイヤー2号炉
 NT2 ソリターー1号炉
 NT2 ターキー・ポイントー3号炉
 NT2 ターキー・ポイントー4号炉
 NT2 タイロンー1号炉
 NT2 タイロンー2号炉
 NT2 ダンピエールー1号炉
 NT2 ダンピエールー2号炉
 NT2 ダンピエールー3号炉
 NT2 ダンピエールー4号炉
 NT2 チアンジュ炉
 NT2 チアンジュー2号炉
 NT2 チアンジュー3号炉
 NT2 チェロキーー1号炉
 NT2 チェロキーー2号炉
 NT2 チェロキーー3号炉
 NT2 チャシュマー1号炉
 NT2 チャシュマー2号炉

NT2 チャシュマー3号炉
 NT2 ディアプロ・キャニオンー1号炉
 NT2 ディアプロ・キャニオンー2号炉
 NT2 デービス・ベッセー1号炉
 NT2 デービス・ベッセー2号炉
 NT2 デービス・ベッセー3号炉
 NT2 トリカスタンー1号炉
 NT2 トリカスタンー2号炉
 NT2 トリカスタンー3号炉
 NT2 トリカスタンー4号炉
 NT2 トリリョー1号炉
 NT2 トロージャン炉
 NT2 ドールー1号炉
 NT2 ドールー2号炉
 NT2 ドールー3号炉
 NT2 ドールー4号炉
 NT2 ネッカーー1号炉
 NT2 ネッカーー2号炉
 NT2 ノイボッツー1号炉
 NT2 ノイボッツー2号炉
 NT2 ノージャンー1号炉
 NT2 ノージャンー2号炉
 NT2 ノースアンナー1号炉
 NT2 ノースアンナー2号炉
 NT2 ノースアンナー3号炉
 NT2 ノースアンナー4号炉
 NT2 ノースコーストー1号炉
 NT2 パイロンー1号炉
 NT2 パイロンー2号炉
 NT2 パット炉
 NT2 ハムウェントロップ炉
 NT2 ハリスー1号炉
 NT2 ハリスー2号炉
 NT2 ハリスー3号炉
 NT2 ハリスー4号炉
 NT2 パリセードー1号炉
 NT2 パリュエルー1号炉
 NT2 パリュエルー2号炉
 NT2 パリュエルー3号炉
 NT2 パリュエルー4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー1号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー2号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー3号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー5号炉
 NT2 バンデロースー2号炉
 NT2 ハンビッー1号炉
 NT2 ハンビッー2号炉
 NT2 ハンビッー3号炉
 NT2 ハンビッー4号炉
 NT2 ハンビッー5号炉
 NT2 ハンビッー6号炉
 NT2 パンリーー1号炉
 NT2 パンリーー2号炉
 NT2 パンリーー3号炉
 NT2 パーキンスー1号炉
 NT2 パーキンスー2号炉
 NT2 パーキンスー3号炉
 NT2 ビブリスー1号炉
 NT2 ビブリスー2号炉
 NT2 ビブリスー3号炉
 NT2 ビブリスー4号炉
 NT2 ビュジェイ2号炉
 NT2 ビュジェイ3号炉
 NT2 ビュジェイ4号炉
 NT2 ビュジェイ5号炉
 NT2 ビルグリムー2号炉
 NT2 ビルグリムー3号炉

NT2 ビーバーバレーー1号炉
 NT2 ビーバーバレーー2号炉
 NT2 ファーリーー1号炉
 NT2 ファーリーー2号炉
 NT2 ファーンウムー1号炉
 NT2 ファーンウムー2号炉
 NT2 フィリップスブルグー2号炉
 NT2 フェッセンハイムー1号炉
 NT2 フェッセンハイムー2号炉
 NT2 フォークドリバーー1号炉
 NT2 フラマンビルー1号炉
 NT2 フラマンビルー2号炉
 NT2 フラマンビルー3号炉
 NT2 ブルー・ヒルズー1号炉
 NT2 ブルー・ヒルズー2号炉
 NT2 ブレードウッドー1号炉
 NT2 ブレードウッドー2号炉
 NT2 プレリー・アイランドー1号炉
 NT2 プレリー・アイランドー2号炉
 NT2 ブロックドルフ炉
 NT2 ヘイブソー1号炉
 NT3 コシュコノングー1号炉
 NT2 ヘイブソー2号炉
 NT3 コシュコノングー2号炉
 NT2 ベツナウー1号炉
 NT2 ベツナウー2号炉
 NT2 ペブルスプリングスー1号炉
 NT2 ペブルスプリングスー2号炉
 NT2 ベルビルー1号炉
 NT2 ベルビルー2号炉
 NT2 ベルフォンター1号炉
 NT2 ベルフォンター2号炉
 NT2 ポイント・ビーチー1号炉
 NT2 ポイント・ビーチー2号炉
 NT2 ボルセラ炉
 NT2 マーブル・ヒルー1号炉
 NT2 マーブル・ヒルー2号炉
 NT2 マクガイヤーー1号炉
 NT2 マクガイヤーー2号炉
 NT2 マリブー1号炉
 NT2 ミッドランドー1号炉
 NT2 ミッドランドー2号炉
 NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT2 ミルストンー2号炉
 NT2 ミルストンー3号炉
 NT2 むつ炉
 NT2 メイン・ヤンキー炉
 NT2 ヤンキーロー号炉
 NT2 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT2 ランチェ・セコー1号炉
 NT2 リングハルスー2号炉
 NT2 リングハルスー3号炉
 NT2 リングハルスー4号炉
 NT2 ルーシーー1号炉
 NT2 ルーシーー2号炉
 NT2 ルブレイエー1号炉
 NT2 ルブレイエー2号炉
 NT2 ルブレイエー3号炉
 NT2 ルブレイエー4号炉
 NT2 ルプーール炉
 NT2 レーニン炉
 NT2 レオニード・ブレジネフ炉
 NT2 レメルシェン炉
 NT2 レモニスー1号炉
 NT2 レモニスー2号炉
 NT2 ロシア型加圧水型炉
 NT3 アルメニア1号炉
 NT3 アルメニア2号炉
 NT3 カリーニンー1号炉
 NT3 カリーニンー2号炉

NT3	カリニン-3号炉	NT3	南ウクライナ-1号炉	NT2	方家山-2号炉
NT3	カリニン-4号炉	NT3	南ウクライナ-2号炉	NT2	防城港-1号炉
NT3	クダングラム-1号炉	NT3	南ウクライナ-3号炉	NT2	防城港-2号炉
NT3	クダングラム-2号炉	NT2	ロビンソン-2号炉	NT2	陽江-1号炉
NT3	グライフスバルト1号炉	NT2	ワッツバー-1号炉	NT2	陽江-2号炉
NT3	グライフスバルト2号炉	NT2	ワッツバー-2号炉	NT2	陽江-3号炉
NT3	グライフスバルト3号炉	NT2	伊方1号機	NT2	陽江-4号炉
NT3	グライフスバルト4号炉	NT2	伊方2号機	NT2	嶺澳-1号炉
NT3	グライフスバルト5号炉	NT2	伊方3号機	NT2	嶺澳-2号炉
NT3	グライフスバルト6号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) -1号炉	NT2	嶺澳-3号炉
NT3	ケセロフチェ-1号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) -2号炉	NT2	嶺澳-4号炉
NT3	コズロドイ1号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) -3号炉	NT2	b a s f -1号炉
NT3	コズロドイ2号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) -4号炉	NT2	b a s f -2号炉
NT3	コズロドイ3号炉	NT2	蔚珍-5号炉	NT2	b r -3号炉
NT3	コズロドイ4号炉	NT2	蔚珍-6号炉	NT2	b w (バブコック・アンド・ウ イルコックス社) 標準炉
NT3	コズロドイ5号炉	NT2	玄海原子力1号炉	NT2	c a r e m 25号炉
NT3	コズロドイ6号炉	NT2	玄海原子力2号炉	NT2	c e (コンパッション・エンジ ニアリング社) 標準炉
NT3	コラー1号炉	NT2	玄海原子力3号炉	NT2	e f d r -50号炉
NT3	コラー2号炉	NT2	玄海原子力4号炉	NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT3	コラー3号炉	NT2	古里-1号炉	NT2	m h -1 a 炉
NT3	コラー4号炉	NT2	古里-2号炉	NT2	n e p -1号炉
NT3	ザボロジェ-1号炉	NT2	古里-3号炉	NT2	n e p -2号炉
NT3	ザボロジェ-2号炉	NT2	古里-4号炉	NT2	p m -2 a 炉
NT3	ザボロジェ-3号炉	NT2	紅沿河-1号炉	NT2	p m -3 a 炉
NT3	ザボロジェ-4号炉	NT2	紅沿河-2号炉	NT2	p n p p -1号炉
NT3	ザボロジェ-5号炉	NT2	紅沿河-3号炉	NT2	s l c 原型炉
NT3	ザボロジェ-6号炉	NT2	紅沿河-4号炉	NT2	s e l n i 炉
NT3	シュテンダーラー1号炉	NT2	高浜1号機	NT2	s m -1号炉
NT3	タータリアン炉	NT2	高浜2号機	NT2	s m -1 a 号炉
NT3	テメリン-1号炉	NT2	高浜3号機	NT2	t v a -1号炉
NT3	テメリン-2号炉	NT2	高浜4号機	NT2	t v a -2号炉
NT3	ドコバニー1号炉	NT2	新月城-1号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社) -1号炉
NT3	ドコバニー2号炉	NT2	新古里-1号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社) -3号炉
NT3	ドコバニー3号炉	NT2	新古里-2号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社) -4号炉
NT3	ドコバニー4号炉	NT2	新古里-3号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社) -5号炉
NT3	ノボボロネジ-1号炉	NT2	泰山-1号炉	NT2	w u p -3号炉
NT3	ノボボロネジ-2号炉	NT2	泰山-2-1号炉	NT2	w u p -4号炉
NT3	ノボボロネジ-3号炉	NT2	泰山-2-2号炉	NT2	w u p -5号炉
NT3	ノボボロネジ-4号炉	NT2	泰山-2-3号炉	NT2	w u p -6号炉
NT3	ノボボロネジ-5号炉	NT2	泰山-2-4号炉	NT2	w y h l -1号炉
NT3	パクシュ-1号炉	NT2	川内原子力1号機	NT2	w y h l -2号炉
NT3	パクシュ-2号炉	NT2	川内原子力2号機	NT1	r -1号炉
NT3	パクシュ-3号炉	NT2	大亜湾-1号炉	NT1	r - a 炉
NT3	パクシュ-4号炉	NT2	大亜湾-2号炉	NT1	r a -10号炉
NT3	バラコボー1号炉	NT2	大飯1号機	NT1	r a -5号炉
NT3	バラコボー2号炉	NT2	大飯2号機	NT1	r a -6号炉
NT3	バラコボー3号炉	NT2	大飯3号機	NT1	r a -8号炉
NT3	バラコボー4号炉	NT2	大飯4号機	NT1	r b -1号炉
NT3	フメリヌィーツィクイイ (k hmelnitskij) -1号炉	NT2	長江-1号炉	NT1	r b -2号炉
NT3	フメリヌィーツィクイイ (k hmelnitskij) -2号炉	NT2	長江-2号炉	NT1	r g -1 m 号炉
NT3	フラグアー1号炉	NT2	敦賀2号機	NT1	r i t m o 炉
NT3	ブラフトヴィツェ-1号炉	NT2	寧徳-1号炉	NT1	r t s -1号炉
NT3	ボフニチェヴ-1号炉	NT2	寧徳-2号炉	NT1	s a p h i r 炉
NT3	ボフニチェヴ-2号炉	NT2	寧徳-3号炉	NT1	s h c a 炉
NT3	モホフチェ-1号炉	NT2	寧徳-4号炉	NT1	s m -2号炉
NT3	モホフチェ-2号炉	NT2	馬鞍山-1号炉	NT1	s p e r t -1号炉
NT3	ロストフ-1号炉	NT2	馬鞍山-2号炉	NT1	s p e r t -2号炉
NT3	ロストフ-2号炉	NT2	泊1号機	NT1	s p e r t -3号炉
NT3	ロストフ-3号炉	NT2	泊2号機	NT1	s p e r t -4号炉
NT3	ロビーサー1号炉	NT2	泊3号機	NT1	s p r -2号炉
NT3	ロビーサー2号炉	NT2	美浜1号機	NT1	s r -1号炉
NT3	ロブノー1号炉	NT2	美浜2号機	NT1	s r -305号炉
NT3	ロブノー2号炉	NT2	美浜3号機	NT1	s r -3 p 炉
NT3	ロブノー3号炉	NT2	福清-1号炉		
NT3	ロブノー4号炉	NT2	福清-2号炉		
NT3	ロブノー5号炉	NT2	福清-3号炉		
NT3	田湾-1号炉	NT2	福清-4号炉		
NT3	田湾-2号炉	NT2	福清-5号炉		
		NT2	福清-6号炉		
		NT2	方家山-1号炉		

NT1 s r e 炉
NT1 s r r c－u t r－1 0 0 炉
NT1 s t e k 炉
NT1 s t i r 炉
NT1 s u p o 炉
NT1 s u r－1 0 0 シリーズ炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h t r－3 0 0 炉
NT1 t r－1 号炉
NT1 t r－2 号炉
NT1 t r i c o i i 炉
NT1 t r r－1 号炉
NT1 t z 1 炉
NT1 t z 2 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u h t r e x 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u m n e－1 号炉
NT1 u m r r 炉
NT1 u r r 炉
NT1 u t r r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 u w t r 炉
NT1 v g－4 0 0 炉
NT1 v g r－5 0 炉
NT1 v p i－u t r－1 0 炉
NT1 v r－1 号炉
NT1 w p i r 炉
NT1 w r－1 号炉
NT1 w r r r 炉
NT1 w s u r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r－2 炉
NT1 w w r－k－アルマトイ炉
NT1 w w r－m－キエフ炉
NT1 w w r－m－レーニングラード炉
NT1 w w r－s m－ロッセンドルフ炉
NT1 w w r－s－カイロ炉
NT1 w w r－s－タシケント炉
NT1 w w r－s－ブカレスト炉
NT1 w w r－s－ブダペスト炉
NT1 w w r－s－ブラハ炉
NT1 w w r－s－モスクワ炉
NT1 w w r－z 炉
NT1 x 1 0 炉
NT1 z e d－2 号炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z p r 炉（コーネル大学）
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉

熱貯蔵

1979-01-18
UF 蓄熱
***BT1** エネルギー蓄積
NT1 季節間蓄熱
NT1 顕熱蓄熱方式
NT1 潜熱蓄熱
NT1 熱化学熱貯蔵
RT エネルギー蓄積システム
RT 岩盤
RT 再生
RT 蓄熱器
RT 低温貯蔵
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱ダイオード太陽電池パネル

熱調査

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
USE 温度調査

熱の外被構造建築物
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

熱の効果
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 温度依存

熱的性質
USE 熱力学的性質

熱伝達
USE 伝熱

熱伝達特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 熱力学的性質

熱伝導
伝導による熱伝達。
UF 伝導（熱）
***BT1** 伝熱
RT 断熱
RT 熱橋
RT 熱伝導率

熱伝導率
UF 伝導率（熱）
***BT1** 熱力学的性質
RT ウィーデマン・フランツの法則
RT ウムクラップ過程
RT ヌッセルト数
RT マティーセンの規則
RT リーギ・ルデュック効果
RT 液体の流れ
RT 伝熱
RT 熱拡散率
RT 熱弾性
RT 熱伝導

熱電エネルギー変換
***BT1** 直接エネルギー変換
RT 熱電ヒーター
RT 熱電池
RT 熱電発生器
RT 熱電冷凍機

熱電エネルギー変換器
USE 熱電発生器
熱電ヒーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
SF 熱電気ヒートポンプ
BT1 ヒーター
BT1 直接エネルギー変換器
RT 熱電エネルギー変換

熱電気
BT1 電気
RT ゼーベック効果
RT 熱電材料
RT 熱電対
RT 熱電発生器

熱電気セル
USE 熱電発生器

熱電気ヒートポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
SEE 熱電ヒーター
SEE 熱電冷凍機

熱電気の性質
***BT1** 電気特性（electrical properties）

熱電気炉
INIS: 1995-01-10; ETDE: 1986-06-12
***BT1** 動力炉

熱電材料
1993-01-22
BT1 材料
RT 熱電気
RT 熱電発生器
RT 半導体材料

熱電子エネルギー変換器
UF 熱電子セル
UF 熱電子発電機
BT1 直接エネルギー変換器
RT トパーズ炉
RT 熱イオン燃料要素
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子コレクタ
RT 熱電子交換
RT 熱電子二極管
RT 熱電子炉

熱電子エミッタ
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-07
RT 陰極
RT 電子源
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管
RT 熱電子放出

熱電子コレクタ
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-01-07
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管
RT 陽極

熱電子セル
USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子学
RT ショットキー効果
RT リチャードソン方程式

熱電子管
BT1 電子管
NT1 熱電子二極管
RT マイクロ波電子管

熱電子交換
***BT1** 直接エネルギー変換
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管

熱電子二極管
UF プラズマ二極管
***BT1** ダイオードチューブ
***BT1** 熱電子管
RT 磁気絶縁
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子コレクタ
RT 熱電子交換
RT 熱電子放出
RT 半導体ダイオード

熱電子発電機
USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子放出
BT1 放出
RT 電子管

RT 電子放出
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子二極管

熱電子炉

炉内熱イオンセルを持つ炉に限定。
UF 熱電子炉実験 (*t r e x*)
UF 熱電子炉臨界実験
UF 炉内熱イオン炉
UF *i t r* 炉
UF *t r c e* (熱イオン炉臨界実験)
*BT1 動力炉
RT モバイル炉
RT 熱イオン燃料要素
RT 熱電子エネルギー変換器
RT *s n a p* 炉

熱電子炉実験 (*t r e x*)
2000-04-12
USE 熱電子炉

熱電子炉臨界実験
2000-04-12
1995 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉
USE 熱電子炉

熱電対

UF 熱電対列
BT1 測定器
RT 温度測定
RT 核分裂熱電対探知器
RT 原子炉制御系
RT 熱電気
RT 熱電発生器
RT 熱量計式線量計

熱電対列
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 熱電対

熱電池

2000-04-12
*BT1 蓄電池
RT 電解槽
RT 熱電エネルギー変換

熱電発生器

UF 熱電エネルギー変換器
UF 熱電気セル
BT1 直接エネルギー変換器
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 原子力電池
RT 熱電エネルギー変換
RT 熱電気
RT 熱電材料
RT 熱電対

熱電冷却機

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1976-11-17
1999 年 5 月まで、*THERMOELECTRIC REFRIGERATORS* がこの概念を表現するために使用された。
RT 熱電冷凍機

熱電冷凍機

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1976-11-17
SF 熱電気ヒートポンプ
BT1 直接エネルギー変換器
BT1 冷蔵庫
RT 熱電エネルギー変換
RT 熱電冷却機

熱破砕法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
急激な温度変化の結果として、破断や亀裂の形成または崩壊。
BT1 破砕法
RT 熱応力
RT 熱破損

熱破損

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-07-09
*BT1 破損
RT 亀裂
RT 熱応力
RT 熱破砕法

熱疲労

*BT1 疲労

熱分解

USE パイロリシス

熱分解ガス

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1979-07-24
炭質材料の熱分解もしくは熱化学の反応からのガス製品。
*BT1 ガス
BT1 熱分解生成物
RT 化学資源
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 熱分解油

熱分解ガスクロマトグラフィー

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 クロマトグラフィー

熱分解生成物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-07-24
炭素質材料の熱分解や熱化学反応からの生成物。
NT1 石炭ガス
NT1 炭
NT1 熱分解ガス
NT1 熱分解油
RT パイロリシス
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物
RT 副産物

熱分解炭素

UF パイロカーボン
*BT1 炭素

熱分解油

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-10-23
熱分解または熱化学反応により有機材料から製造された油。
*BT1 合成燃料
BT1 熱分解生成物
*BT1 油
RT シェール油
RT 揮発分
RT 石炭液体油
RT 熱分解ガス

熱分析

UF 分析 (熱)
NT1 エマネーション熱分析
NT1 示差熱分析

NT1 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)
NT1 膨張率測定
RT 構造的化学分析
RT 状態図
RT 相転移
RT 熱水力
RT 熱膨張

熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-13
UF 地下熱分配システム
BT1 エネルギーシステム
RT 地域暖房

熱併給発電プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 複合目的発電所

熱平衡

BT1 平衡
RT 熱力学的性質

熱変換器法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
固体内の温度勾配が熱交換器によって制御される溶融物から方向性凝固を利用した結晶成長法。
UF シュミット・ヴィシニスキ技術
UF *h e* 方法
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶 (monocrystals)

熱変更

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
USE 熟成

熱崩壊時間検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

熱放散

1985 年まで、*THERMAL DIFFUSION* がこの概念を表現するために使用された。
SEE エネルギー損失
SEE 温排水
SEE 伝熱
SEE 熱拡散率
SEE 冷却

熱放射

*BT1 電磁放射線
RT ロスラント近似
RT 黒体放射
RT 赤外線
RT 伝熱
RT 熱力学的性質
RT 放射伝熱

熱放射システム

2006-03-31
SEE 加熱系統
SEE 室内暖房具
SEE 熱交換器

熱膨張

BT1 膨張
RT グリューナizen定数
RT 伸縮継手
RT 伸長
RT 短縮
RT 熱弾性
RT 熱分析

RT

熱力学的性質

RT

膨潤

RT

膨張率測定

熱容量

USE 比熱

熱流

ETDE: 1994-08-18

1983 年1 月まで、*HEAT TRANSFER* がこの概念を表現するために使用された。

USE 熱流束

熱流磁気

BT1 磁性

熱流磁気変換

*BT1 直接エネルギー変換

熱流束

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

UF 熱流

NT1 臨界熱流束

RT ドライアウト

RT パーンアウト

RT 伝熱

熱流体力学

2003-10-21

USE 熱水力

熱量計

BT1 測定器

RT 温度測定

RT 熱量計式線量計

RT 熱量測定

熱量計式線量計

*BT1 線量計

RT 熱電対

RT 熱量計

熱量計探知器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13

USE シャワーカウンタ

熱量計（粒子）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

USE シャワーカウンタ

熱量測定

RT 温度測定

RT 伝熱

RT 熱量計

熱力学

1978 年9 月から1997 年3 月まで、*JOULE-THOMSON EFFECT* は*E T D E* の有効なディスクリプタであった。

SF ジュール・トムソン効果

RT ウィグナー分布

RT エクセルギー

RT エネルギー

RT エリクソンサイクル

RT エンタルピー

RT エントロピー

RT オンサガー関係

RT カルノーサイクル

RT サハ方程式

RT スターリングサイクル

RT ネルンストの熱定理

RT ハラトニコフ理論

RT ビリアル方程式

RT プランクの放射公式

RT

ブレイトンサイクル

RT

モリエー線図

RT

ランキンサイクル

RT

吸熱源

RT

自由度

RT

状態方程式

RT

水蒸気重量率

RT

断熱過程

RT

伝熱

RT

等エントロピー過程

RT

等温過程

RT

動作係数

RT

熱効率

RT

熱水力

RT

熱力学サイクル

RT

熱力学的活性

RT

熱力学的性質

RT

不可逆過程

RT

物理冶金学

RT

分配関数

RT

l t e（局所熱平衡）

熱力学サイクル

1996-08-05

UF サイクル（熱力学）

NT1 エリクソンサイクル

NT1 オットーサイクル

NT1 カルノーサイクル

NT1 スターリングサイクル

NT1 ブルマイヤーサイクル

NT1 ブレイトンサイクル

NT1 ボトミングサイクル

NT1 ランキンサイクル

NT1 リフトサイクル

NT2 ミスト・リフトサイクル

NT1 吸収冷凍サイクル

NT1 蒸気圧縮冷却サイクル

NT1 複合サイクル

RT トータルフローシステム

RT トッピングサイクル

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 二元流体系

RT 熱機関

RT 熱力学

熱力学的活性

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

非理想溶液のモル分率の代わりに使用。

UF 化学的活性

UF 活動度係数

RT 位相研究

RT 化学反応

RT 熱力学

RT 濃縮比

RT 平衡

熱力学的性質

UF 熱的性質

UF 熱伝達特性

SF 平均放射温度

BT1 物理的性質

NT1 エンタルピー

NT2 吸収熱

NT2 吸着熱

NT2 混合熱

NT2 転移熱

NT3 気化熱

NT3 昇華熱

NT3 融解熱

NT2 反応熱

NT3 解離熱

NT3 生成熱

NT3 燃烧熱

NT2 溶解熱

NT1 エントロピー

NT1 自由エネルギー

NT2 構成フリーエネルギー

NT2 表面エネルギー

NT1 自由エンタルピ

NT2 構成フリーエンタルピー

NT2 酸素ポテンシャル

NT1 蒸気圧

NT1 遷移温度

NT2 キュリー点

NT2 ネール温度

NT2 ラムダ点

NT2 沸点

NT2 融点

NT2 臨界温度

NT2 露点

NT1 蓄積エネルギー

NT1 熱拡散率

NT1 熱伝導率

NT1 比熱

NT2 核比熱

NT2 磁気比熱

NT2 電子比熱

NT1 分圧

NT1 臨界圧

RT ブラントル数

RT 極限值

RT 見かけモル体積

RT 熱平衡

RT 熱放射

RT 熱膨張

RT 熱力学

RT 燃焼性

RT 部分モル容積

熱力学的分子模型

*BT1 分子模型

熱力学的模型

*BT1 統計模型

*BT1 粒子模型

NT1 流体力学的模型

熱劣化

1975-10-09

熱への暴露に起因する減損特性。

UF 熱安定性

UF 劣化（熱）

RT バイロリシス

RT 化学的性質

RT 加熱

RT 機械的性質

RT 物理的性質

熱（プロセス）

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13

USE プロセス加熱

熱（解離）

USE 解離熱

熱（気化）

USE 気化熱

熱（吸収）

USE 吸収熱

熱（吸着）

USE 吸着熱

熱（混合）

USE 混合熱

熱（湿潤）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

USE 湿潤熱

熱（昇華）

USE 昇華熱

熱（生成）

USE 生成熱

熱（転移）

USE 転移熱

熱（燃焼）

USE 燃焼熱

熱（反応）

USE 反応熱

熱（融解）

USE 融解熱

熱（溶解）

USE 溶解熱

年間エネルギー格納

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE エネルギー蓄積

USE 年間サイクルエネルギーシステム

年間サイクルエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

UF 年間エネルギー格納

RT 温水器

RT 加熱

RT 空調

RT 室内暖房

年寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アクチニウム 227

NT1 アメリシウム 241

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 243

NT1 アルゴン 39

NT1 アルゴン 42

NT1 アルミニウム 26

NT1 アンチモン 125

NT1 イリジウム 192

NT1 インジウム 115

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 238

NT1 オスミウム 186

NT1 オスミウム 194

NT1 カドミウム 109

NT1 カドミウム 113

NT1 ガドリニウム 148

NT1 ガドリニウム 150

NT1 ガドリニウム 152

NT1 カリウム 40

NT1 カリフォルニウム 249

NT1 カリフォルニウム 250

NT1 カリフォルニウム 251

NT1 カリフォルニウム 252

NT1 カルシウム 41

NT1 キュリウム 243

NT1 キュリウム 244

NT1 キュリウム 245

NT1 キュリウム 246

NT1 キュリウム 247

NT1 キュリウム 248

NT1 キュリウム 250

NT1 クリプトン 81

NT1 クリプトン 85

NT1 ケイ素 32

NT1 コバルト 60

NT1 サマリウム 146

NT1 サマリウム 147

NT1 サマリウム 148

NT1 サマリウム 151

NT1 ジスプロシウム 154

NT1 ジルコニウム 93

NT1 スズ 121

NT1 スズ 126

NT1 ストロンチウム 90

NT1 セシウム 134

NT1 セシウム 135

NT1 セシウム 137

NT1 セレン 79

NT1 タリウム 204

NT1 タンタル 179

NT1 チタン 44

NT1 ツリウム 171

NT1 テクネチウム 97

NT1 テクネチウム 98

NT1 テクネチウム 99

NT1 テルビウム 157

NT1 テルビウム 158

NT1 テルル 123

NT1 トリウム 228

NT1 トリウム 229

NT1 トリウム 230

NT1 トリウム 232

NT1 トリチウム

NT1 ナトリウム 22

NT1 ニオブ 91

NT1 ニオブ 92

NT1 ニオブ 93

NT1 ニオブ 94

NT1 ニッケル 59

NT1 ニッケル 63

NT1 ネオジム 144

NT1 ネプツニウム 235

NT1 ネプツニウム 236

NT1 ネプツニウム 237

NT1 パナジウム 50

NT1 ハフニウム 172

NT1 ハフニウム 174

NT1 ハフニウム 178

NT1 ハフニウム 182

NT1 パラジウム 107

NT1 バリウム 133

NT1 パークリウム 247

NT1 ビスマス 207

NT1 ビスマス 208

NT1 ビスマス 210

NT1 プルトニウム 236

NT1 プルトニウム 238

NT1 プルトニウム 239

NT1 プルトニウム 240

NT1 プルトニウム 241

NT1 プルトニウム 242

NT1 プルトニウム 244

NT1 プロトアクチニウム 231

NT1 プロメチウム 144

NT1 プロメチウム 145

NT1 プロメチウム 146

NT1 プロメチウム 147

NT1 ベリリウム 10

NT1 ホルミウム 163

NT1 ホルミウム 166

NT1 ポロニウム 208

NT1 ポロニウム 209

NT1 マンガン 53

NT1 モリブデン 93

NT1 ユロピウム 150

NT1 ユロピウム 152

NT1 ユロピウム 154

NT1 ユロピウム 155

NT1 ヨウ素 129

NT1 ラジウム 226

NT1 ラジウム 228

NT1 ランタン 137

NT1 ランタン 138

NT1 ルテチウム 173

NT1 ルテチウム 174

NT1 ルテチウム 176

NT1 ルテニウム 106

NT1 ルビジウム 87

NT1 レニウム 186

NT1 レニウム 187

NT1 ロジウム 101

NT1 鉛 202

NT1 鉛 205

NT1 鉛 210

NT1 塩素 36

NT1 銀 108

NT1 水銀 194

NT1 炭素 14

NT1 鉄 55

NT1 鉄 60

NT1 白金 190

NT1 白金 193

RT 半減期

RT 有効寿命

年周差

BT1 変差

年摂取限界

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-09-21

全身線量預託5レム以下、組織線量預託50レム以下対応する、放射性核種の年間摂取量の最大値。

UF a l i（年摂取限界）

*BT1 安全基準

RT 危篤臓器

RT 摂取

RT 放射線防護（radiation protection）

RT 放射能

年代推定

UF 地球年代学

UF 年代測定

NT1 同位体年代測定

RT フィッショントラック

RT 古生物学

RT 考古学

RT 地質時代

RT 文化財

年代測定

ETDE: 1975-09-11

USE 年代推定

年輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1976-06-07
SF 成長輪
RT 樹木

年齢依存

RT 月経閉止
RT 寿命
RT 成熟
RT 成長

年齢層

1999-01-20
NT1 子供
NT2 乳幼児
NT1 成人
NT2 老人
NT3 高齢者
NT1 青年期
RT エンブリオ
RT さなぎ
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 個体群
RT 若年者
RT 新生児
RT 胎児
RT 幼生

燃料棒

UF スラッグ (燃料)
UF 燃料棒強化
UF 燃料スラッグ
UF 棒 (燃料)
*BT1 燃料要素
NT1 中空燃料棒
RT 燃料ペレット

燃料棒強化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE 燃料棒
USE 配置

燃烧

UF 焼却
*BT1 酸化
BT1 熱化学法
NT1 パルス燃烧
NT1 逆燃烧
NT1 共燃烧
NT1 原位置燃烧
NT1 自然燃烧
NT1 石炭酸素燃烧プロセス
NT1 多段燃烧
NT1 流動層燃烧
RT アフターバーナー
RT オイルバーナー
RT ガスバーナー
RT ノッキング制御
RT バーナー
RT フレアリング
RT 引火性
RT 炎
RT 火花点火機関
RT 火災
RT 乾式灰化
RT 湿式灰化
RT 焼却炉
RT 層状給気機関
RT 点火
RT 点火装置

RT 点火特性
RT 燃烧性
RT 燃烧生成物
RT 燃烧速度論
RT 燃烧波
RT 燃烧不安定性
RT 燃料空気比
RT 燃料噴射装置
RT 排気再循環システム
RT 爆ごう波
RT 発熱量
RT 防火

燃烧ガス

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 煙道ガス

燃烧管理

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-03-28
燃烧効率に影響を与える要因の制御 (温度、予熱ドラフト、空気の過少過多等)。
BT1 制御
RT パルス燃烧
RT パルス燃烧器
RT ボイラー
RT 石炭酸素燃烧プロセス
RT 燃烧器
RT 燃料空気比

燃烧器

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-11-01
関連バーナー、点火器及び燃料噴射装置を一緒に有する燃烧室。
NT1 サイクロン燃烧器
NT1 パルス燃烧器
NT1 触媒燃烧器
NT1 流動層燃烧装置
RT バーナー
RT 点火装置
RT 燃烧管理
RT 燃烧室

燃烧工学標準炉

1999-04-21
USE c e (コンバッション・エンジン
アリング社) 標準炉

燃烧室

1997-06-19
燃料の燃烧が実際に行われるコンテナ。
RT エンジン
RT パルス燃烧
RT パルス燃烧器
RT 火花点火機関
RT 燃烧器
RT 燃料噴射装置
RT 炉

燃烧性

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
UF 引火点
UF 火炎温度
NT1 引火性
NT1 燃烧熱
NT1 発熱量
RT 熱力学的性質
RT 燃烧

燃烧生成物

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
NT1 すす

NT1 灰
NT2 フライアッシュ
RT 煙道ガス
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 熱分解生成物
RT 燃烧
RT 排ガス
RT 3-メチルコラントレン

燃烧速度論

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-08-24
*BT1 化学反応速度論
RT 火炎伝播
RT 燃烧

燃烧度

UF 減損 (核燃料)
NT1 燃烧度拡大
RT 可燃性毒物
RT 核燃料
RT 核燃料サイクル
RT 使用済燃料要素
RT 燃料走査
RT 燃料冷却時間

燃烧度拡大

2003-10-21
BT1 燃烧度

燃烧熱

UF 熱 (燃烧)
*BT1 熱
BT1 燃烧性
*BT1 反応熱
RT 発熱量

燃烧波

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-09-14
可燃性媒質中を伝播する狭い燃烧帯。
RT 衝撃波
RT 点火
RT 燃烧
RT 爆ごう波
RT 爆発

燃烧不安定性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
BT1 不安定度
RT 燃烧

燃料

1997-06-19
1975 年1月から1997 年3 月まで、
PROPELLANTS はE T D E の有効なディ
スクリプタであった。
SF 推進剤
NT1 ボイラー燃料
NT1 液体燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 ガソホル
NT2 ガソリン
NT3 無鉛化ガソリン
NT2 ジェットエンジン燃料
NT2 ディーゼル燃料
NT2 バイオディーゼル燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 酸素添加燃料
NT2 灯油

NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
NT2 燃料溶液
NT2 熔融塩燃料 (molten salt fuels)
NT1 化石燃料
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭 (歴青炭)
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩 (灯油頁岩)
NT4 燭炭
NT2 石油
NT3 サワー原油
NT3 シェール油
NT4 シェール油留分
NT3 残留石油
NT3 石油留分
NT4 精油所ガス
NT4 石油残留物
NT4 石油蒸留物
NT5 軽油
NT6 ディーゼル燃料
NT6 灯油
NT6 燃料油
NT7 残留燃料
NT7 暖房油
NT2 泥炭
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT1 核燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 使用済燃料
NT2 事故耐性核燃料
NT2 燃料溶液
NT2 分散型核燃料
NT2 変性燃料
NT2 熔融塩燃料 (molten salt fuels)
NT1 気体燃料
NT2 燃料ガス
NT3 高カロリーガス
NT3 中熱量ガス
NT4 水性ガス
NT4 増熱水性ガス
NT4 都市ガス
NT3 低カロリーガス
NT4 発生炉ガス
NT3 天然ガス
NT4 圧縮天然ガス
NT4 液化天然ガス
NT4 非生物起源ガス
NT3 埋立地ガス

NT1 固体燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 成型炭
NT2 泥炭
NT2 分散型核燃料
NT2 木質燃料
NT1 合成燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 合成石油
NT2 水素燃料
NT2 熱分解油
NT1 自動車用燃料
NT1 代替燃料
NT2 バイオ燃料
NT3 バイオディーゼル燃料
NT3 木質燃料
NT2 合成燃料
NT3 アルコール燃料
NT4 エタノール燃料
NT4 メタノール燃料
NT3 合成石油
NT3 水素燃料
NT3 熱分解油
NT2 廃棄物固形燃料
NT2 溶剤精製炭
NT1 熱核融合燃料
NT1 燃料スラリー
RT 重付け平均燃料費用
RT 相互交換可能性
RT 燃料供給
RT 燃料供給装置
RT 燃料空気比
RT 燃料消費量
RT 燃料代替
RT 燃料添加剤
RT 発熱量
RT 半成コークス
RT 半成コークス化
RT 木材

燃料ガス

BT1 エネルギースource
*BT1 ガス
*BT1 気体燃料
NT1 高カロリーガス
NT1 中熱量ガス
NT2 水性ガス
NT2 増熱水性ガス
NT2 都市ガス
NT1 低カロリーガス
NT2 発生炉ガス
NT1 天然ガス
NT2 圧縮天然ガス
NT2 液化天然ガス
NT2 非生物起源ガス
NT1 埋立地ガス
RT 公共事業
RT 合成燃料
RT 精油所ガス
RT 石炭ガス
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 燃料供給系
RT 複式燃料機関

燃料キャスク
INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
USE キャスク

燃料ゲージ

2000-04-12
BT1 測定器

燃料サイクルセンター

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
UF 核燃料センター
BT1 原子力施設
RT ウランリサイクル
RT プルトニウムリサイクル
RT 核燃料サイクル
RT 核燃料プラント
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料再処理工場
RT 燃料成型加工施設
RT 燃料貯蔵プール
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理
RT 放射性廃棄物貯蔵

燃料サスペンション
USE 燃料スラリー

燃料さや
USE 燃料被覆管

燃料スラグ
USE 燃料棒

燃料スラリー

UF スラリー (燃料)
UF 懸濁液 (燃料)
UF 石炭重油混合
UF 燃料サスペンション
*BT1 スラリー
BT1 燃料
RT スラリー原子炉

燃料チャンネル

*BT1 原子炉チャンネル
RT シェラウド
RT ダクト
RT ホットチャンネル
RT 燃料要素

燃料バンドル
USE 燃料要素クラスタ

燃料ピン

UF ピン (燃料)
UF 鉛筆型燃料
*BT1 燃料要素

燃料プール
1984-04-04
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 燃料貯蔵プール

燃料ペレット

BT1 ペレット
RT ペレット化
RT ペレット入射
RT 核燃料
RT 燃料棒

燃料ラック

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-23
UF ラック (燃料)

*BT1 支持具
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料貯蔵プール

燃料ワイヤ

UF ワイヤー (燃料)
*BT1 燃料要素

燃料・被覆相互作用

UF 被覆管・燃料相互作用
RT 化学反応
RT 核燃料
RT 燃料被覆管

燃料・冷却材相互作用

UF 冷却材燃料相互作用
RT 化学反応
RT 核燃料
RT 原子炉事故
RT 溶融金属－水反応
RT 流体構造物相互作用
RT 冷却材

燃料移動測定

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-05
炉内の核燃料の挙動の検出。
BT1 検出
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料検出

燃料核

USE 燃料粒子

燃料管理

UF 炉内燃料管理
*BT1 核物質管理
RT 核燃料サイクル
RT 原子炉燃料装荷
RT 炉心

燃料球

2000-04-12
ペブルベッド原子炉燃料要素。1997 年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 燃料要素

燃料供給

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-11-23
BT1 エネルギー供給
RT 受け入れ
RT 需要
RT 燃料
RT 不足
RT 米国海軍石油備蓄

燃料供給系

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07
UF コールデックプロセス
BT1 燃料供給装置
NT1 給炭機
RT ペレット入射
RT マテリアルハンドリング
RT 化石燃料
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料ガス
RT 微粉機

燃料供給装置

1997-06-17
核燃料以外。
NT1 気化器

NT1 燃料供給系
NT2 給炭機
NT1 燃料噴射装置
RT 酸素富化
RT 燃料

燃料空気比

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-07-07
UF 空気燃料比
BT1 無次元数
RT 気化器
RT 空気
RT 酸素富化
RT 燃焼
RT 燃焼管理
RT 燃料

燃料経済

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1976-04-19
1991 年12月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 燃料消費量

燃料健全性

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26
UF 健全性 (燃料)
RT 核燃料
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 使用済燃料要素
RT 燃料要素

燃料庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE ホッパ

燃料交換用水系

2000-04-12
USE 補助給水系

燃料再処理

USE 再処理

燃料再処理工場

1996-06-26
BT1 原子力施設
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アレバn c 社・ラハーグ
NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT1 ウェスト・バレー加工プラント
NT1 コーラル再処理工場
NT1 セラフィールド再処理工場
NT1 バッカーズドルフ再処理工場
NT1 バーンウェル燃料加工施設
NT1 ミッドウェスト再処理工場
NT1 核燃料再処理再循環センター
NT1 東海再処理プラント
NT1 六ヶ所再処理プラント
NT1 c e a ラハーグ原子力研究センター
NT1 h e f (ホット実験施設)
NT1 w a k (カールスルーエ再処理工場)
RT マヤークプラント
RT リスク評価
RT 核分裂生成物
RT 原子力パーク
RT 原子力産業
RT 再処理
RT 産業
RT 使用済燃料

RT 燃料サイクルセンター
RT 放射性廃棄物施設

燃料再処理総合プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-10-27
増殖再処理とリサイクルを開発・実証するための総合的なプログラム。1994 年8月まで、CFRP PROGRAM がこの概念を表現するために使用された。
UF c f r p プログラム
*BT1 連携研究プログラム
RT 再処理
RT h e f (ホット実験施設)

燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE 米国発電所及び産業燃料使用法

燃料取り扱い事故

2017-07-18
*BT1 原子炉事故

燃料集合体

NT1 交換式燃料集合体
NT1 再装荷可能燃料集合体
NT1 燃料要素クラスタ
RT シェラウド
RT 注入管
RT 燃料集合体解体
RT 燃料要素
RT 炉心

燃料集合体解体

UF 解体 (燃料集合体)
RT 原子炉解体
RT 燃料集合体

燃料消費量

1992-03-12
UF 燃料経済
BT1 エネルギー消費
RT 自動車用燃料
RT 需要
RT 消費率
RT 整地走行用
RT 燃料
RT 不整地走行用

燃料焼締り

熱・放射線の影響がもたらす核燃料の密度の増加。
RT 核燃料
RT 原子炉安全
RT 燃料要素
RT 物理的な放射効果
RT 密度

燃料成型加工施設

1996-07-18
1997 年3月まで、GENERAL ATOMIC FUEL FABRICATION FACILITY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF ゼネラル・アトムック社燃料製作施設
BT1 原子力施設
NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT1 エクソン燃料製作施設
NT1 シマロン・ウラン燃料工場
NT1 シマロン・ブルトニウム生産工場
NT1 混合酸化物燃料加工プラント
RT 原子力パーク

- RT 原子力産業
- RT 工業プラント
- RT 製作
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料要素

燃料洗浄機

- UF 洗浄機 (燃料)
- RT 核燃料
- RT 環状燃料要素

燃料装荷装置 (核分裂炉)

- 1993-11-04
- USE 原子炉燃料装荷装置

燃料装荷 (核分裂炉)

- 1982-11-29
- USE 原子炉燃料装荷

燃料装荷 (核融合炉)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
- USE 熱核融合炉燃料装荷

燃料装置 (核分裂炉)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
- USE 原子炉燃料装荷装置

燃料走査

- UF 走査 (燃料)
- NT1 ガンマ線燃料走査
- RT 核反応分析器
- RT 燃焼度
- RT 非破壊試験

燃料損傷

- 2017-07-18
- *BT1 原子炉事故

燃料代替

- INIS: 1992-03-16; ETDE: 1977-12-22
- SF 代用燃料
- RT エネルギー過剰
- RT エネルギー供給
- RT エネルギー代替
- RT エネルギー代替同等物
- RT エネルギー不足
- RT 化石燃料
- RT 重付け平均燃料費用
- RT 相互交換可能性
- RT 代替燃料
- RT 代替物質
- RT 燃料

燃料代替同等物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- USE エネルギー代替同等物

燃料貯蔵プール

- INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-03-25
- UF プール (燃料貯蔵)
- UF 貯蔵プール (燃料)
- UF 燃料プール
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料ラック
- RT 燃料要素
- RT 燃料冷却時間

燃料調整メカニズム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- RT 価格
- RT 公共事業

燃料添加剤

- INIS: 1992-05-11; ETDE: 1979-03-05
- BT1 添加剤
- RT テトラエチル鉛
- RT 燃料

燃料電池

- 1997-06-17
- BT1 直接エネルギー変換器
- BT1 電気化学的電池
- NT1 アルカリ電解質型燃料電池
- NT1 アルコール燃料電池
- NT2 直接エタノール型燃料電池
- NT2 直接メタノール型燃料電池
- NT1 アンモニア燃料電池
- NT1 ギ酸塩燃料電池
- NT1 ギ酸燃料電池
- NT1 ヒドラジン燃料電池
- NT1 ホルムアルデヒド燃料電池
- NT1 固体電解質燃料電池
- NT2 プロトン交換膜燃料電池
- NT2 固体酸化物型燃料電池
- NT1 高温燃料電池
- NT2 固体酸化物型燃料電池
- NT2 熔融炭酸塩燃料電池
- NT1 再生燃料電池
- NT2 酸化還元燃料電池
- NT1 酸電解質燃料電池
- NT1 水素電池
- NT1 生物化学電池
- NT1 石炭燃料電池
- NT1 炭化水素燃料電池
- NT1 天然ガス燃料電池
- RT オフピークエネルギー貯蔵
- RT マトリクス材
- RT 金属ガス蓄電池
- RT 固体電解質
- RT 電気化学
- RT 電気自動車
- RT 燃料電池発電所

燃料電池触媒

- INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
- USE 電気触媒作用

燃料電池発電所

- 1992-05-11
- 商用、住宅用、電気事業用。
- BT1 発電所
- RT マイクロ発電
- RT 燃料電池

燃料抜き取り (核分裂炉)

- INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-11
- USE 原子炉燃料装荷

燃料抜き取り (原子炉)

- 2000-04-12
- USE 原子炉燃料装荷

燃料板

- UF 板 (燃料)
- *BT1 燃料要素

燃料被覆管

- UF 燃料さや
- UF 燃料被覆 (燃料)
- RT クラディング
- RT ジャケット
- RT ホットスポット
- RT 脱被覆加工
- RT 燃料・被覆相互作用

- RT 燃料要素
- RT 破損燃料モニター
- RT 破損燃料検出
- RT 被覆加工

燃料被覆 (燃料)

- USE 燃料被覆管

燃料分散炉

- *BT1 均質原子炉
- NT1 スラリー原子炉
- NT1 流動層原子炉
- RT 分散型核燃料

燃料噴射装置

- 1992-08-13
- BT1 燃料供給装置
- RT エンジン
- RT ディーゼルエンジン
- RT ノズル
- RT 火花点火機関
- RT 層状給気機関
- RT 熱核融合炉
- RT 燃焼
- RT 燃焼室
- RT 微粒化

燃料棒曲がり

- 2003-10-21
- 温度および/またはフルエンス勾配による幾何学的変化。
- BT1 変形
- RT 温度依存
- RT 熱弾性

燃料油

- 1992-02-22
- UF 石炭重油混合
- *BT1 液体燃料
- *BT1 軽油
- NT1 残留燃料
- NT1 暖房油
- RT 油

燃料溶液

- *BT1 液体燃料
- *BT1 核燃料
- *BT1 溶液
- RT 液体均質炉

燃料要素

- 1975 年 1 月から 1997 年 2 月まで、FUEL SPHERES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 核燃料要素
- UF 球 (燃料)
- UF 原子炉燃料要素
- UF 燃料球
- BT1 原子炉構成要素
- NT1 環状燃料要素
- NT1 使用済燃料要素
- NT1 熱イオン燃料要素
- NT1 燃料棒
- NT2 中空燃料棒
- NT1 燃料ビン
- NT1 燃料ワイヤ
- NT1 燃料板
- RT パーンアウト
- RT マトリクス材
- RT 位置決め
- RT 核燃料
- RT 原子炉

RT 原子炉格子
RT 照射後試験
RT 脱被覆加工
RT 燃料チャンネル
RT 燃料健全性
RT 燃料集合体
RT 燃料焼締り
RT 燃料成型加工施設
RT 燃料貯蔵プール
RT 燃料被覆管
RT 破損燃料モニター
RT 破損燃料検出
RT 炉心

燃料要素クラスタ

UF クラスタ (燃料要素)
UF ロッドバンドル
UF 束 (燃料要素)
UF 燃料バンドル
BT1 燃料集合体
RT スペーサー

燃料要素破損

1997-04-29
BT1 機能不全
RT 原子炉安全
RT 原子炉運転
RT 原子炉事故
RT 燃料移動測定
RT 破損燃料モニター
RT 破損燃料検出
RT 放射線障害

燃料粒子

UF 核 (燃料)
UF 燃料核
UF 粒子 (燃料)
NT1 被覆燃料粒子
RT 核燃料
RT 分散型核燃料

燃料冷却時間

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-05-06
炉心から取り出した後の使用済燃料の冷却時間。
BT1 冷却期間
RT ガンマ線エネルギー分析
RT 核分裂生成物
RT 残留発熱
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃焼度
RT 燃料貯蔵プール
RT 冷却

燃料 (核)

2000-04-12
USE 核燃料

粘液

USE 粘膜

粘液水腫

USE 甲状腺機能低下症

粘菌類

UF 滑り気菌類
*BT1 菌類

粘結

2000-04-12
RT 凝集
RT 成型

RT 突固め
RT 粘結力

粘結力

2000-04-12
RT 粘結

粘性

UF 重油
RT グラスホフ番号
RT チキソトロピー
RT スッセルト数
RT ハルトマン番号
RT レオロジー
RT 超流動
RT 内部摩擦
RT 粘性流
RT 流体流動

粘性流

BT1 流体流動
NT1 クエット流れ
RT ストークスの法則
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT プラントル数
RT レイノルズ数
RT 層流
RT 粘性
RT 乱流

粘着灰プロセス

1992-10-16
石炭の水蒸気ガス化による合成ガスを製造するため、自己凝集流動床石炭バーナーを利用するプロセス。
UF 凝集バーナー式ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化

粘度計

BT1 測定器

粘土

*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 アタバルジャイト
NT1 イライト
NT1 オバリナスクレイ (オパール質粘土)
NT1 カオリン
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 スメクタイト
NT1 ベントナイト
NT1 ボーム粘土
NT1 モンモリロナイト
NT1 海泡石
NT1 漂布土
RT アドビレンガ
RT けつ岩
RT セラミックス
RT ローム層
RT 沖積鉱床
RT 砂
RT 除染
RT 地下水
RT 泥灰岩
RT 土
RT 放射性核種移動

粘土岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-07-18
*BT1 けつ岩

粘膜

UF 粘液
BT1 膜
NT1 結膜
RT 皮膚組織

囊胞

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
BT1 病理学的変化

濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
SEE 生態濃度
SEE 存在量
SEE 濃縮比

濃縮ウラン

*BT1 ウラン
*BT1 同位体濃縮物質
NT1 高濃縮ウラン
NT1 中等度濃縮ウラン
NT1 低濃縮ウラン
RT 濃縮ウラン炉

濃縮ウラン炉

1998-01-29
主に濃縮ウランを燃料とする原子炉。
UF 炉内熱イオン炉
UF i t r 炉
UF b r - 3 - v n 号炉
SF 7 1 0 炉
BT1 原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 アストラ炉
NT1 アブサラ炉
NT1 アボガドロ r s - 1 号炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT2 a e g - p r - 1 0 号炉
NT2 a r b i 炉
NT2 l f r 炉
NT2 r a - 1 号炉
NT2 r b - 2 号炉
NT2 r i e n - 1 号炉
NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT2 u f t r 炉
NT2 u r r 炉
NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
NT1 アンナ炉
NT1 イアシー r 1 号炉
NT1 イグナリナー 1 号炉
NT1 イグナリナー 2 号炉
NT1 イシス炉
NT1 イスプラー 1 号炉
NT1 ヴィダルー 1 号炉
NT1 ヴィダルー 2 号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉

NT2	agn 201 costanza (研究炉)	NT2	トリガー2型バンドン炉	NT1	メルジーネー1号炉
NT2	agn-201k 炉	NT2	トリガー2型ピテシュチ炉	NT1	モンダレーe l-3号炉
NT1	エスサラム炉	NT2	トリガー2型ピテシュ・ss・core 炉	NT1	モンダレーe l-4号炉
NT1	エンリコ・フェルミー1号炉	NT2	トリガー2型マインツ炉	NT1	ヤスス炉
NT1	オールドベリーーb 炉	NT2	トリガー2型リュブリャナ炉	NT1	ヨルダン未臨界集合体
NT1	オシリス炉	NT2	トリガー2型ローマ炉	NT1	ラナ炉
NT1	オパール炉	NT2	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT1	ラブソディー炉
NT1	カブリ炉	NT2	トリガー2型立教大学炉	NT1	リド炉
NT1	ギドラ炉	NT2	トリガー2型炉	NT1	ルーセンス炉
NT1	クルスクー1号炉	NT2	トリガー3型サラサル炉	NT1	レニングラード1号炉
NT1	クルスクー2号炉	NT2	トリガー3型ソウル炉	NT1	レニングラード2号炉
NT1	クルスクー3号炉	NT2	トリガー3型ミュンヘン炉	NT1	レニングラード3号炉
NT1	クルスクー4号炉	NT2	トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT1	レニングラード4号炉
NT1	コーラルー1号炉	NT2	トリコ炉	NT1	ロスボ炉
NT1	コンソートー2号炉	NT2	a f r r i 炉	NT1	核燃焼炉
NT1	サファリ-1号炉	NT2	a t p r 炉	NT1	出力過渡炉試験炉
NT1	サミットー1号炉	NT2	f i r-1号炉	NT1	蒸気発生重水炉
NT1	サミットー2号炉	NT2	f r f-2号炉	NT1	超高温ガス冷却炉
NT1	ジュール・ホロビッツ炉	NT2	f r n 炉	NT1	東芝原子炉 (t t r-1)
NT1	シュメハウゼン-2号炉	NT2	l o p r a 炉	NT1	沸騰水型原子炉
NT1	シレーヌ炉	NT2	m a- r 1 炉	NT2	アレックリークー1号炉
NT1	シロエット炉	NT2	n s c r 炉	NT2	アレックリークー2号炉
NT1	シロエ炉	NT2	o s t r 炉	NT2	イザールー1号炉
NT1	ジープー2号炉	NT2	p r p r 炉	NT2	ヴァープランクー1号炉
NT1	スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)	NT2	p s t r 炉	NT2	ヴァープランクー2号炉
NT1	スモレンスクー1号炉	NT2	r t p 炉	NT2	ヴィルガッセン炉
NT1	スモレンスクー2号炉	NT2	t r i c o i i 炉	NT2	エンリコ・フェルミー2号炉
NT1	スモレンスクー3号炉	NT2	u c b r r 炉	NT2	オイスター・クリークー1号炉
NT1	スローポーク型炉	NT2	u w n r 炉	NT2	オルキルトー1号炉
NT2	スローポーク r m c 炉	NT2	w s u r 炉	NT2	オルキルトー2号炉
NT2	スローポーク s r c 炉	NT1	トリトン炉	NT2	カール vak 炉
NT2	スローポーク・アルバータ炉	NT1	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT2	カイザーアウグスト炉
NT2	スローポーク・オタワ炉	NT1	ネバダ大学炉	NT2	ガガリアーノ炉
NT2	スローポーク・ダルジー炉	NT1	ハーモニー炉	NT2	ガローニャ炉
NT2	スローポーク・トロント炉	NT1	バイパー炉	NT2	クーパー炉
NT2	スローポーク・モナ炉	NT1	バルサー・パッフアロー炉	NT2	グラーベン-1号炉
NT2	スローポーク・モントリオール 炉	NT1	ヒーロー炉	NT2	グラーベン-2号炉
NT2	スローポーク・w n r e 炉	NT1	ビーチ・ボトムー1号炉	NT2	グラント・ガルフー1号炉
NT1	チェルノブイリー1号炉	NT1	ビーナス炉	NT2	グラント・ガルフー2号炉
NT1	チェルノブイリー2号炉	NT1	フーバス炉	NT2	クリュンメル炉
NT1	チェルノブイリー3号炉	NT1	フェニックス炉	NT2	クリントンー1号炉
NT1	チェルノブイリー4号炉	NT1	ブルート炉	NT2	クリントンー2号炉
NT1	ディドー炉	NT1	フルトナー1号炉	NT2	クワッド・シティーズー1号炉
NT1	デモクリトス炉	NT1	フルトナー2号炉	NT2	クワッド・シティーズー2号炉
NT1	ドラゴン炉	NT1	ブレイン炉	NT2	グンドレミンゲンー2号炉
NT1	トリガ型原子炉	NT1	プロテウス炉	NT2	グンドレミンゲンー3号炉
NT2	カルティニー p p n y 炉	NT1	ペガーズ炉	NT2	コフレンテス炉
NT2	ガルフ・トリガマーク3型炉	NT1	ペギー炉	NT2	サスケハナー1号炉
NT2	コーネル・トリガマーク2型炉	NT1	ヘクター炉	NT2	サスケハナー2号炉
NT2	コロラド・トリガマーク3型炉	NT1	ヘラルド炉	NT2	ショールーム炉
NT2	ダウ・トリガマーク1型炉	NT1	ペリーマンー1号炉	NT2	ジンマーー1号炉
NT2	トリガ型テキサス炉	NT1	ペリーマンー2号炉	NT2	ジンマーー2号炉
NT2	トリガ型ブラジル炉	NT1	ペリンデュナ炉	NT2	スカジットー1号炉
NT2	トリガ型ベテラン炉	NT1	ペロヤルスクー1号炉	NT2	スカジットー2号炉
NT2	トリガー1型アリゾナ炉	NT1	ペロヤルスクー2号炉	NT2	ダグラスポイントー1号炉
NT2	トリガー1型カリフォルニア炉	NT1	ホラティウス炉	NT2	ダグラスポイントー2号炉
NT2	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT1	ボーラックスー1号炉	NT2	タラプルー1号炉
NT2	トリガー1型ハノーバー炉	NT1	ボーラックスー2号炉	NT2	タラプルー2号炉
NT2	トリガー1型ハンフォード炉	NT1	ボーラックスー3号炉	NT2	ツルナーフェルト炉
NT2	トリガー1型ミシガン炉	NT1	ボーラックスー4号炉	NT2	デュアン・アーノルドー1号炉
NT2	トリガー2型イリノイ炉	NT1	ボーラックスー5号炉	NT2	ドレスデンー1号炉
NT2	トリガー2型ウィーン炉	NT1	マーリン炉	NT2	ドレスデンー2号炉
NT2	トリガー2型カンザス炉	NT1	マズルカ炉	NT2	ドレスデンー3号炉
NT2	トリガー2型ソウル炉	NT1	マリヤ炉	NT2	ドーデバルト炉
NT2	トリガー2型ダラト炉	NT1	マリーラ炉	NT2	ナインマイルポイントー1号炉
NT2	トリガー2型パヴィア炉	NT1	マルビッケン炉	NT2	ナインマイルポイントー2号炉
NT2	トリガー2型バングラデシュ炉	NT1	ミネルヴェ炉	NT2	ハーツビルー1号炉
		NT1	メーブル型炉	NT2	ハーツビルー2号炉
		NT1	メーブル炉	NT2	ハーツビルー3号炉
				NT2	ハーツビルー4号炉

NT2 パスファインダー炉
 NT2 ハッチー1号炉
 NT2 ハッチー2号炉
 NT2 パーセベックー1号炉
 NT2 パーセベックー2号炉
 NT2 パートナー1号炉
 NT2 パートナー2号炉
 NT2 パートナー3号炉
 NT2 パートナー4号炉
 NT2 パーモント・ヤンキー炉
 NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT2 ビルグリムー1号炉
 NT2 ビーチ・ボトムー2号炉
 NT2 ビーチ・ボトムー3号炉
 NT2 フィッツパトリック炉
 NT2 フィップスベントー1号炉
 NT2 フィップスベントー2号炉
 NT2 フィリップスブルグー1号炉
 NT2 フォルスマルクー1号炉
 NT2 フォルスマルクー2号炉
 NT2 フォルスマルクー3号炉
 NT2 ブラウンフェリーー1号炉
 NT2 ブラウンフェリーー2号炉
 NT2 ブラウンフェリーー3号炉
 NT2 ブラックフォックスー1号炉
 NT2 ブラックフォックスー2号炉
 NT2 ブランズウィックー1号炉
 NT2 ブランズウィックー2号炉
 NT2 ブルンスビュッテル炉
 NT2 フンボルト湾炉
 NT2 ベイリーー1号炉
 NT2 ベリーー1号炉
 NT2 ベリーー2号炉
 NT2 ベル炉
 NT2 ホープクリークー1号炉
 NT2 ホープクリークー2号炉
 NT2 ボルサ・チカー1号炉
 NT2 ボルサ・チカー2号炉
 NT2 ボーナス炉
 NT2 ミューレベルグ炉
 NT2 ミルストーン1号炉
 NT2 メンドシノー1号炉
 NT2 メンドシノー2号炉
 NT2 モンタギューー1号炉
 NT2 モンタギューー2号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー1号炉
 NT2 モンタルト・ディ・カストロー2号炉
 NT2 モンティセロ炉
 NT2 ライプシュタット炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー1号炉
 NT2 ラグナ・ヴェルデー2号炉
 NT2 ラサールー1号炉
 NT2 ラサールー2号炉
 NT2 リバーバンドー1号炉
 NT2 リバーバンドー2号炉
 NT2 リメリックー1号炉
 NT2 リメリックー2号炉
 NT2 リングハルスー1号炉
 NT2 リンゲン kwl 炉
 NT2 金山ー1号炉
 NT2 金山ー2号炉
 NT2 国聖ー1号炉
 NT2 国聖ー2号炉
 NT2 志賀原子力1号機
 NT2 志賀原子力2号機
 NT2 女川原子力1号機
 NT2 女川原子力2号機
 NT2 女川原子力3号機

NT2 島根原子力1号機
 NT2 島根原子力2号機
 NT2 島根原子力3号機
 NT2 東海第二2号機
 NT2 東通ー1号炉
 NT2 敦賀1号機
 NT2 柏崎刈羽原子力1号機
 NT2 柏崎刈羽原子力2号機
 NT2 柏崎刈羽原子力3号機
 NT2 柏崎刈羽原子力4号機
 NT2 柏崎刈羽原子力5号機
 NT2 柏崎刈羽原子力6号機
 NT2 柏崎刈羽原子力7号機
 NT2 浜岡原子力1号機
 NT2 浜岡原子力2号機
 NT2 浜岡原子力3号機
 NT2 浜岡原子力4号機
 NT2 浜岡原子力5号機
 NT2 福島第一原子力1号機
 NT2 福島第一原子力2号機
 NT2 福島第一原子力3号機
 NT2 福島第一原子力4号機
 NT2 福島第一原子力5号機
 NT2 福島第一原子力6号機
 NT2 福島第二原子力1号機
 NT2 福島第二原子力2号機
 NT2 福島第二原子力3号機
 NT2 福島第二原子力4号機
 NT2 龍門ー1号炉
 NT2 龍門ー2号炉
 NT2 ebwr 炉
 NT2 enelー4号炉
 NT2 err 炉
 NT2 ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT2 hdr 炉
 NT2 j p d r (動力試験炉) 改造炉
 NT2 j p d r (動力試験) 炉
 NT2 lacbwr 炉
 NT2 okgー1号炉
 NT2 okgー2号炉
 NT2 okgー3号炉
 NT2 rweーバイエルンヴェルク炉
 NT2 slー1号炉
 NT2 vbwr 炉
 NT2 vkー50 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社)ー2号炉
 NT1 acpr (円形炉心パルス) 炉
 NT1 afsr 炉
 NT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉
 NT2 ウィンズケールwagr 炉
 NT2 コノーズ・キーーb 炉
 NT2 ダンジネスーb 炉
 NT2 トーネス炉
 NT2 ハートルブル炉
 NT2 ハンターストンーb 炉
 NT2 ヒンクリー・ポイントーb 炉
 NT2 ヘイシャムーa 炉
 NT2 ヘイシャムーb 炉
 NT1 aiー1ー77 炉
 NT1 akrー1号炉
 NT1 alrr 炉
 NT1 anex 炉
 NT1 aps 炉
 NT1 arbus 炉
 NT1 armfー1号炉
 NT1 atr 炉
 NT1 atrc 炉

NT1 avr (ユーリッヒ) 炉
 NT1 bawtr 炉
 NT1 bgrr 炉
 NT1 bigr 炉
 NT1 bir 炉
 NT1 borー60 (ウリヤノフスク) 炉
 NT1 brー02号炉
 NT1 brー2号炉
 NT1 brr 炉
 NT1 bsr-1号炉
 NT1 bsr-2号炉
 NT1 byuー1ー77 炉
 NT1 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT1 cp (シカゴパイル)ー5号炉
 NT1 cpー3m号炉
 NT1 cvtr (カロライナス) 炉
 NT1 delphi 炉
 NT1 dfr (ドーンレイ高速) 炉
 NT1 dmtr 炉
 NT1 drー1号炉
 NT1 drー2号炉
 NT1 drー3号炉
 NT1 ebor 炉
 NT1 egcr 炉
 NT1 entc lwsr (light water subcritical reactor) 炉
 NT1 eocr 炉
 NT1 esada-vesr 炉
 NT1 essor 炉
 NT1 etr (工学試験) 炉
 NT1 etrc 炉
 NT1 etrrー2号炉
 NT1 evsr 炉
 NT1 ewgー1号炉
 NT1 fmrb 炉
 NT1 fnr 炉
 NT1 frー0 炉
 NT1 frf 炉
 NT1 frgー1号炉
 NT1 frgー2号炉
 NT1 frjー1号炉
 NT1 frjー2号炉
 NT1 frm 炉
 NT1 frmーii 炉
 NT1 ga シオアベッシー, 炉
 NT1 ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
 NT1 getr 炉
 NT1 giacint 炉
 NT1 gtrr 炉
 NT1 hanaro (先進的高中中性子束) 炉
 NT1 hbwr 炉
 NT1 hfbrr (高中中性子束ビーム) 炉
 NT1 hfetr (高中中性子束工学試験) 炉
 NT1 hffir (定常中性子源) 炉
 NT1 hfr (高中中性子束) 炉
 NT1 hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT1 hnpf (ハラム原子力発電施設) 炉
 NT1 hor 炉
 NT1 hprrr 炉
 NT1 hre-2 炉
 NT1 htlttr 炉
 NT1 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)

NT1 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 h w c t r 炉
NT1 i e a r - 1 号炉
NT1 i g r 炉
NT1 i l l 高中性子束炉
NT1 i r l 炉
NT1 i r r - 1 号炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t - ソフィア炉
NT1 i r t - 2000 ジャカルタ炉
NT1 i r t - 2000 モスクワ炉
NT1 i r t - c 炉
NT1 i r t - f 炉
NT1 i v v - 2 m 炉
NT1 j e n 炉
NT1 j e n - 1 号炉
NT1 j m t r (材料試験) 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 j r r - 2 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 4 号炉
NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT1 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT1 l i t r 炉
NT1 l p r 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 m l - 1 号炉
NT1 m n r 炉
NT1 m n s r 型炉
NT2 ガーラー 1 号炉
NT2 e n t c m n s r (miniature neutron source reactor) 炉
NT2 m n s r - c i a e (北京) 炉
NT2 m n s r - s d (山東) 炉
NT2 m n s r - s h (上海) 炉
NT2 m n s r - s z (深址) 炉
NT2 n i r r - 1 号炉
NT2 p a r r - 2 号炉
NT2 s r r - 1 号炉
NT1 m r r 炉
NT1 m s r e 炉
NT1 m t r (材料試験) 炉
NT1 m u r r 炉
NT1 n 炉
NT1 n c s c r - 1 号炉
NT1 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT1 n t r 炉
NT1 n u r 炉
NT1 o m r e 炉
NT1 o r r 炉
NT1 o w r 炉
NT1 p a r r - 1 号炉
NT1 p b r 炉
NT1 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT1 p i k 物理モデル炉
NT1 p i k 炉
NT1 p n p f 炉

NT1 p r n c - l - 7 7 炉
NT1 p r r 炉
NT1 p r r - 1 号炉
NT1 p t r 炉
NT1 p u r - 1 号炉
NT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン - 1 号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン - 2 号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコ - 1 号炉
NT2 アスコ - 2 号炉
NT2 アトランティック - 1 号炉
NT2 アトランティック - 2 号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグラー - 1 号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグラー - 2 号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグラー - 3 号炉
NT2 アルビン・w・ヴォーグラー - 4 号炉
NT2 アルマラス - 1 号炉
NT2 アルマラス - 2 号炉
NT2 アングラ - 1 号炉
NT2 アングラ - 2 号炉
NT2 アングラ - 3 号炉
NT2 イエロークリーク - 1 号炉
NT2 イエロークリーク - 2 号炉
NT2 イザール - 2 号炉
NT2 イラン - 1 号炉
NT2 イラン - 2 号炉
NT2 インディアン・ポイント - 1 号炉
NT2 インディアン・ポイント - 2 号炉
NT2 インディアン・ポイント - 3 号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード - 3 号炉
NT2 ウォーターフォード - 4 号炉
NT2 ウルフ・クリーク - 1 号炉
NT2 ウンターベアー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖 - 1 号炉
NT2 エリー湖 - 2 号炉
NT2 オクテムベリヤン - 2 号炉
NT2 オコニー - 1 号炉
NT2 オコニー - 2 号炉
NT2 オコニー - 3 号炉
NT2 オットー・ハーゲン炉
NT2 オプリッヒハイム炉
NT2 オルキルオート - 3 号炉
NT2 カットノン - 1 号炉
NT2 カットノン - 2 号炉
NT2 カットノン - 3 号炉
NT2 カットノン - 4 号炉
NT2 カトパー - 1 号炉
NT2 カトパー - 2 号炉
NT2 カルバートクリフス - 1 号炉
NT2 カルバートクリフス - 2 号炉
NT2 カルフーン - 1 号炉
NT2 カルフーン - 2 号炉
NT2 キウオニ炉
NT2 キャラウェイ - 1 号炉
NT2 キャラウェイ - 2 号炉
NT2 クアニカシー - 1 号炉
NT2 クアニカシー - 2 号炉
NT2 クック - 1 号炉

NT2 クック - 2 号炉
NT2 クバーグ - 1 号炉
NT2 クバーグ - 2 号炉
NT2 グラフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリース - 1 号炉
NT2 グラブリース - 2 号炉
NT2 グラブリース - 3 号炉
NT2 グラブリース - 4 号炉
NT2 グラブリース - 5 号炉
NT2 グラブリース - 6 号炉
NT2 グリーンウッド - 2 号炉
NT2 グリーンウッド - 3 号炉
NT2 グリーンカウティー炉
NT2 クリスタルリバー - 3 号炉
NT2 クリスタルリバー - 4 号炉
NT2 クリュアス - 1 号炉
NT2 クリュアス - 2 号炉
NT2 クリュアス - 3 号炉
NT2 クリュアス - 4 号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク - 1 号炉
NT2 コマンチェ・ピーク - 2 号炉
NT2 ゴルフエッシュ - 1 号炉
NT2 ゴルフエッシュ - 2 号炉
NT2 ギイオン - 1 号炉
NT2 ギイオン - 2 号炉
NT2 サイズウェル - b 炉
NT2 サウス・テキサス - 1 号炉
NT2 サウス・テキサス - 2 号炉
NT2 サックストン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 サマー - 1 号炉
NT2 サリー - 1 号炉
NT2 サリー - 2 号炉
NT2 サリー - 3 号炉
NT2 サリー - 4 号炉
NT2 サンタルバン - 1 号炉
NT2 サンタルバン - 2 号炉
NT2 サン・オノフレ - 1 号炉
NT2 サン・オノフレ - 2 号炉
NT2 サン・オノフレ - 3 号炉
NT2 サン・デザート - 1 号炉
NT2 サン・デザート - 2 号炉
NT2 サン・ローラン - b 1 号炉
NT2 サン・ローラン - b 2 号炉
NT2 シーブルック - 1 号炉
NT2 シーブルック - 2 号炉
NT2 ジェームス・ポート - 1 号炉
NT2 ジェームス・ポート - 2 号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノン - b 2 号炉
NT2 シノン - b 3 号炉
NT2 シノン - b 4 号炉
NT2 シノン - b 1 号炉
NT2 シボー - 1 号炉
NT2 シボー - 2 号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショー a 号炉
NT2 ショー b - 1 号炉
NT2 ショー b - 2 号炉
NT2 ジーナー 1 号炉
NT2 スターリング - 1 号炉
NT2 スターリング - 2 号炉
NT2 スリーマイル・アイランド - 1 号炉
NT2 スリーマイル・アイランド - 2 号炉

NT2 セーレムー1号炉
 NT2 セーレムー2号炉
 NT2 セコイヤー1号炉
 NT2 セコイヤー2号炉
 NT2 ソリーター1号炉
 NT2 ターキー・ポイントー3号炉
 NT2 ターキー・ポイントー4号炉
 NT2 タイロンー1号炉
 NT2 タイロンー2号炉
 NT2 ダンピエールー1号炉
 NT2 ダンピエールー2号炉
 NT2 ダンピエールー3号炉
 NT2 ダンピエールー4号炉
 NT2 チアンジュ炉
 NT2 チアンジュー2号炉
 NT2 チアンジュー3号炉
 NT2 チェロキーー1号炉
 NT2 チェロキーー2号炉
 NT2 チェロキーー3号炉
 NT2 チャシュマー1号炉
 NT2 チャシュマー2号炉
 NT2 チャシュマー3号炉
 NT2 ディアブロ・キャニオンー1号炉
 NT2 ディアブロ・キャニオンー2号炉
 NT2 デービス・ベッセー1号炉
 NT2 デービス・ベッセー2号炉
 NT2 デービス・ベッセー3号炉
 NT2 トリカスタンー1号炉
 NT2 トリカスタンー2号炉
 NT2 トリカスタンー3号炉
 NT2 トリカスタンー4号炉
 NT2 トリリョー1号炉
 NT2 トロージャン炉
 NT2 ドールー1号炉
 NT2 ドールー2号炉
 NT2 ドールー3号炉
 NT2 ドールー4号炉
 NT2 ネッカーー1号炉
 NT2 ネッカーー2号炉
 NT2 ノイボッツー1号炉
 NT2 ノイボッツー2号炉
 NT2 ノージャンー1号炉
 NT2 ノージャンー2号炉
 NT2 ノースアンナー1号炉
 NT2 ノースアンナー2号炉
 NT2 ノースアンナー3号炉
 NT2 ノースアンナー4号炉
 NT2 ノースコーストー1号炉
 NT2 バイロンー1号炉
 NT2 バイロンー2号炉
 NT2 バット炉
 NT2 ハムウェントロップ炉
 NT2 ハリスー1号炉
 NT2 ハリスー2号炉
 NT2 ハリスー3号炉
 NT2 ハリスー4号炉
 NT2 バリセードー1号炉
 NT2 バリュエールー1号炉
 NT2 バリュエールー2号炉
 NT2 バリュエールー3号炉
 NT2 バリュエールー4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー1号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー2号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー3号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー4号炉
 NT2 パロ・ヴェルデー5号炉
 NT2 パンデロースー2号炉
 NT2 ハンビッー1号炉

NT2 ハンビッー2号炉
 NT2 ハンビッー3号炉
 NT2 ハンビッー4号炉
 NT2 ハンビッー5号炉
 NT2 ハンビッー6号炉
 NT2 パンリヤー1号炉
 NT2 パンリヤー2号炉
 NT2 パンリヤー3号炉
 NT2 パーキンスー1号炉
 NT2 パーキンスー2号炉
 NT2 パーキンスー3号炉
 NT2 ビブリスー1号炉
 NT2 ビブリスー2号炉
 NT2 ビブリスー3号炉
 NT2 ビブリスー4号炉
 NT2 ビュージェイ2号炉
 NT2 ビュージェイ3号炉
 NT2 ビュージェイ4号炉
 NT2 ビュージェイ5号炉
 NT2 ピルグリムー2号炉
 NT2 ピルグリムー3号炉
 NT2 ビーバーバレーー1号炉
 NT2 ビーバーバレーー2号炉
 NT2 ファーリーー1号炉
 NT2 ファーリーー2号炉
 NT2 ファーンウムー1号炉
 NT2 ファーンウムー2号炉
 NT2 フィリップスブルグー2号炉
 NT2 フェッセンハイムー1号炉
 NT2 フェッセンハイムー2号炉
 NT2 フォークドリバーー1号炉
 NT2 フラマンビルー1号炉
 NT2 フラマンビルー2号炉
 NT2 フラマンビルー3号炉
 NT2 ブルー・ヒルズー1号炉
 NT2 ブルー・ヒルズー2号炉
 NT2 ブレードウッドー1号炉
 NT2 ブレードウッドー2号炉
 NT2 プレリー・アイランドー1号炉
 NT2 プレリー・アイランドー2号炉
 NT2 ブロックドルフ炉
 NT2 ヘイブナー1号炉
 NT3 コシュコノングー1号炉
 NT2 ヘイブナー2号炉
 NT3 コシュコノングー2号炉
 NT2 ベツナウー1号炉
 NT2 ベツナウー2号炉
 NT2 ペブルスプリングスー1号炉
 NT2 ペブルスプリングスー2号炉
 NT2 ベルビルー1号炉
 NT2 ベルビルー2号炉
 NT2 ベルフォンテー1号炉
 NT2 ベルフォンテー2号炉
 NT2 ポイント・ビーチー1号炉
 NT2 ポイント・ビーチー2号炉
 NT2 ボルセラ炉
 NT2 マーブル・ヒルー1号炉
 NT2 マーブル・ヒルー2号炉
 NT2 マクガイヤーー1号炉
 NT2 マクガイヤーー2号炉
 NT2 マリブー1号炉
 NT2 ミッドランドー1号炉
 NT2 ミッドランドー2号炉
 NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT2 ミルストンー2号炉
 NT2 ミルストンー3号炉
 NT2 むつ炉
 NT2 メイン・ヤンキー炉
 NT2 ヤンキーロー号炉
 NT2 ラインスベルグ akw 1号炉

NT2 ランチェ・セコー1号炉
 NT2 リングハルスー2号炉
 NT2 リングハルスー3号炉
 NT2 リングハルスー4号炉
 NT2 ルーシーー1号炉
 NT2 ルーシーー2号炉
 NT2 ルブレイエー1号炉
 NT2 ルブレイエー2号炉
 NT2 ルブレイエー3号炉
 NT2 ルブレイエー4号炉
 NT2 ルブール炉
 NT2 レーニン炉
 NT2 レオニード・ブレジネフ炉
 NT2 レメルシェン炉
 NT2 レモニスー1号炉
 NT2 レモニスー2号炉
 NT2 ロシア型加圧水型炉
 NT3 アルメニア1号炉
 NT3 アルメニア2号炉
 NT3 カリーニンー1号炉
 NT3 カリーニンー2号炉
 NT3 カリーニンー3号炉
 NT3 カリーニンー4号炉
 NT3 クダングラムー1号炉
 NT3 クダングラムー2号炉
 NT3 グライフスバルト1号炉
 NT3 グライフスバルト2号炉
 NT3 グライフスバルト3号炉
 NT3 グライフスバルト4号炉
 NT3 グライフスバルト5号炉
 NT3 グライフスバルト6号炉
 NT3 ケセロフチェー1号炉
 NT3 コズロドイ1号炉
 NT3 コズロドイ2号炉
 NT3 コズロドイ3号炉
 NT3 コズロドイ4号炉
 NT3 コズロドイ5号炉
 NT3 コズロドイ6号炉
 NT3 コラー1号炉
 NT3 コラー2号炉
 NT3 コラー3号炉
 NT3 コラー4号炉
 NT3 ザポロジェー1号炉
 NT3 ザポロジェー2号炉
 NT3 ザポロジェー3号炉
 NT3 ザポロジェー4号炉
 NT3 ザポロジェー5号炉
 NT3 ザポロジェー6号炉
 NT3 シュテンダールー1号炉
 NT3 タータリアン炉
 NT3 テメリンー1号炉
 NT3 テメリンー2号炉
 NT3 ドコバニー1号炉
 NT3 ドコバニー2号炉
 NT3 ドコバニー3号炉
 NT3 ドコバニー4号炉
 NT3 ノボボロネジー1号炉
 NT3 ノボボロネジー2号炉
 NT3 ノボボロネジー3号炉
 NT3 ノボボロネジー4号炉
 NT3 ノボボロネジー5号炉
 NT3 パクシュー1号炉
 NT3 パクシュー2号炉
 NT3 パクシュー3号炉
 NT3 パクシュー4号炉
 NT3 バラコボー1号炉
 NT3 バラコボー2号炉
 NT3 バラコボー3号炉
 NT3 バラコボー4号炉

NT3 フメリヌイーツィクィイ (khemlnitskij) - 1 号炉	NT2 長江 - 1 号炉	NT1 r - 2 号炉
NT3 フメリヌイーツィクィイ (khemlnitskij) - 2 号炉	NT2 長江 - 2 号炉	NT1 r - a 炉
NT3 フラグアー 1 号炉	NT2 敦賀 2 号機	NT1 r 2 - 0 号炉
NT3 ブラフトヴィツェー 1 号炉	NT2 寧徳 - 1 号炉	NT1 r a - 5 号炉
NT3 ボフニチェヴ - 1 号炉	NT2 寧徳 - 2 号炉	NT1 r a - 6 号炉
NT3 ボフニチェヴ - 2 号炉	NT2 寧徳 - 3 号炉	NT1 r a - 8 号炉
NT3 モホフチェ - 1 号炉	NT2 寧徳 - 4 号炉	NT1 r b - 1 号炉
NT3 モホフチェ - 2 号炉	NT2 馬鞍山 - 1 号炉	NT1 r b m 炉
NT3 ロストフ - 1 号炉	NT2 馬鞍山 - 2 号炉	NT1 r g - 1 m 号炉
NT3 ロストフ - 2 号炉	NT2 泊 1 号機	NT1 r i t m o 炉
NT3 ロストフ - 3 号炉	NT2 泊 2 号機	NT1 r p t 炉
NT3 ロビーサー 1 号炉	NT2 泊 3 号機	NT1 r t s - 1 号炉
NT3 ロビーサー 2 号炉	NT2 美浜 1 号機	NT1 r v - 1 号炉
NT3 ロブノー 1 号炉	NT2 美浜 2 号機	NT1 s a p h i r 炉
NT3 ロブノー 2 号炉	NT2 美浜 3 号機	NT1 s b r - 1 号炉
NT3 ロブノー 3 号炉	NT2 福清 - 1 号炉	NT1 s e r 炉
NT3 ロブノー 4 号炉	NT2 福清 - 2 号炉	NT1 s h c a 炉
NT3 ロブノー 5 号炉	NT2 福清 - 3 号炉	NT1 s n a p - t s f 炉
NT3 田湾 - 1 号炉	NT2 福清 - 4 号炉	NT1 s n a p 1 0 号炉
NT3 田湾 - 2 号炉	NT2 福清 - 5 号炉	NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
NT3 南ウクライナー 1 号炉	NT2 福清 - 6 号炉	NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
NT3 南ウクライナー 2 号炉	NT2 方家山 - 1 号炉	NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
NT3 南ウクライナー 3 号炉	NT2 方家山 - 2 号炉	NT1 s n a p 2 号炉
NT2 ロビンソン - 2 号炉	NT2 防城港 - 1 号炉	NT2 s 2 d s 炉
NT2 ワッツバー - 1 号炉	NT2 防城港 - 2 号炉	NT1 s n a p 5 0 号炉
NT2 ワッツバー - 2 号炉	NT2 陽江 - 1 号炉	NT1 s n a p 8 号炉
NT2 伊方 1 号機	NT2 陽江 - 2 号炉	NT2 s 8 d r 炉
NT2 伊方 2 号機	NT2 陽江 - 3 号炉	NT2 s 8 e r 炉
NT2 伊方 3 号機	NT2 陽江 - 4 号炉	NT1 s n a p t r a n 炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 1 号炉	NT2 嶺澳 - 1 号炉	NT1 s p e r t - 1 号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 2 号炉	NT2 嶺澳 - 2 号炉	NT1 s p e r t - 2 号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 3 号炉	NT2 嶺澳 - 3 号炉	NT1 s p e r t - 3 号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) - 4 号炉	NT2 嶺澳 - 4 号炉	NT1 s p e r t - 4 号炉
NT2 蔚珍 - 5 号炉	NT2 b a s f - 1 号炉	NT1 s r - 1 炉
NT2 蔚珍 - 6 号炉	NT2 b a s f - 2 号炉	NT1 s r - o a 炉
NT2 玄海原子力 1 号炉	NT2 b r - 3 号炉	NT1 s r e 炉
NT2 玄海原子力 2 号炉	NT2 b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉	NT1 s t a c y (定常臨界実験装置)
NT2 玄海原子力 3 号炉	NT2 c a r e m 2 5 炉	NT1 s t e k 炉
NT2 玄海原子力 4 号炉	NT2 c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉	NT1 s t i r 炉
NT2 古里 - 1 号炉	NT2 e f d r - 5 0 炉	NT1 s u p o 炉
NT2 古里 - 2 号炉	NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT2 古里 - 3 号炉	NT2 m h - 1 a 炉	NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 古里 - 4 号炉	NT2 n e p - 1 号炉	NT1 t h e t i s 炉
NT2 紅沿河 - 1 号炉	NT2 n e p - 2 号炉	NT1 t h o r 炉
NT2 紅沿河 - 2 号炉	NT2 p m - 2 a 炉	NT1 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 紅沿河 - 3 号炉	NT2 p m - 3 a 炉	NT1 t i b r 炉
NT2 紅沿河 - 4 号炉	NT2 p n p p - 1 号炉	NT1 t r - 1 号炉
NT2 高浜 1 号機	NT2 s l c 原型炉	NT1 t r - 2 号炉
NT2 高浜 2 号機	NT2 s e l n i 炉	NT1 t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT2 高浜 3 号機	NT2 s m - 1 号炉	NT1 t r r - 1 号炉
NT2 高浜 4 号機	NT2 s m - 1 a 号炉	NT1 t s r - 1 号炉
NT2 新月城 - 1 号炉	NT2 t v a - 1 号炉	NT1 t z 1 炉
NT2 新古里 - 1 号炉	NT2 t v a - 2 号炉	NT1 t z 2 炉
NT2 新古里 - 2 号炉	NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1 号炉	NT1 u h t r e x 炉
NT2 新古里 - 3 号炉	NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3 号炉	NT1 u k n r 炉
NT2 秦山 - 1 号炉	NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4 号炉	NT1 u m n e - 1 号炉
NT2 秦山 - 2 - 1 号炉	NT2 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5 号炉	NT1 u m r r 炉
NT2 秦山 - 2 - 2 号炉	NT2 w u p - 3 号炉	NT1 u t r r 炉
NT2 秦山 - 2 - 3 号炉	NT2 w u p - 4 号炉	NT1 u v a r 炉
NT2 秦山 - 2 - 4 号炉	NT2 w u p - 5 号炉	NT1 u w t r 炉
NT2 川内原子力 1 号機	NT2 w u p - 6 号炉	NT1 v g - 4 0 0 炉
NT2 川内原子力 2 号機	NT2 w y h l - 1 号炉	NT1 v g r - 5 0 炉
NT2 大亜湾 - 1 号炉	NT2 w y h l - 2 号炉	NT1 v r - 1 号炉
NT2 大亜湾 - 2 号炉		NT1 w n t r 炉
NT2 大飯 1 号機		NT1 w p i r 炉
NT2 大飯 2 号機		NT1 w r - 1 号炉
NT2 大飯 3 号機		NT1 w r r r 炉
NT2 大飯 4 号機		NT1 w t r 炉
		NT1 w w r 型炉
		NT2 ブダベスト訓練炉

NT2 i r t バグダッド炉
NT2 i r t－1 リビア炉
NT2 l v r－1 5 炉
NT2 w w r－2 炉
NT2 w w r－k－アルマトイ炉
NT2 w w r－k c f 炉
NT2 w w r－m－キエフ炉
NT2 w w r－m－レニングラード炉
NT2 w w r－s m－ロッセンドルフ炉

NT2 w w r－s－カイロ炉
NT2 w w r－s－タシケント炉
NT2 w w r－s－ブカレスト炉
NT2 w w r－s－ブダペスト炉
NT2 w w r－s－ブラハ炉
NT2 w w r－s－モスクワ炉
NT2 w w r－z 炉
NT1 x m a－1 号炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z p r 炉（コーネル大学）
RT ヴェラ炉
RT クリンチリバー高速増殖炉
RT スニーク炉
RT セザール炉
RT ゼニス炉
RT ゼブラ炉
RT ノラ炉
RT ベロヤルスク－3 号炉
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
RT 濃縮ウラン
*RT b n－3 5 0 炉
RT e b r－2 号炉
RT e o l e 炉
RT i e a－z p r 炉
RT p d p 炉
RT p f r （高速増殖原型）炉*

濃縮過程（生態）
INIS: 1993-11-05; *ETDE*: 2002-06-13
USE 生態濃度

濃縮機
INIS: 1994-06-27; *ETDE*: 1976-02-19
NT1 ジグ
NT1 遠心機
NT2 ガス遠心分離機
NT2 ブラズマ遠心分離機
NT2 超遠心機
NT1 磁気分離器
NT1 脱水設備
NT1 粉体分離器
RT スクリーン
RT 選別
RT 分離工程

濃縮工場（ガス拡散）
INIS: 1993-11-08; *ETDE*: 2002-06-13
USE 気体拡散プラント

濃縮工場（遠心分離機）
INIS: 1978-02-23; *ETDE*: 1978-04-27
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮工場（超遠心分離機）
INIS: 1993-11-08; *ETDE*: 2002-06-13
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮比
INIS: 1993-07-12; *ETDE*: 1978-04-06
ISOTOPE RATIO をも見よ。1993 年7 月まで、*QUANTITY RATIO* が*INIS* でこの概念を表現するために使用された。
UF 量比

SF 濃縮
BT1 無次元数
RT 集光型太陽電池
RT 生態濃度
RT 存在量
RT 太陽光集光器
RT 定量化学分析
RT 熱力学的活性
RT 放射性核種動態
RT 放射線生態学的濃縮

濃縮物質（鉱石）
USE 精鉱
濃縮物質（同位体）
USE 同位体濃縮物質

濃縮（ウラン）
INIS: 1975-08-20; *ETDE*: 2002-06-13
USE 同位体分離

濃縮（鉱石）
USE 富鉱化
濃縮（同位体）
USE 同位体分離

濃縮（放射性核種）
USE 放射能
濃縮（放射線生態学的）
USE 放射線生態学的濃縮

濃度依存性
2000-03-27
SEE 存在量

濃度計
***BT1** 光度計
RT 光度計測

濃度（分析）
2000-03-27
SEE 存在量

能登－1 号炉
INIS: 1989-09-14; *ETDE*: 1989-10-16
USE 志賀原子力1 号機

能登－2 号炉
2008-07-24
USE 志賀原子力2 号機

脳
***BT1** 器官
***BT1** 中枢神経系
NT1 きゅう球（嗅球）
NT1 海馬
NT1 視床
NT1 視床下部
NT1 小脳
NT1 大脳
NT2 大脳皮質
RT エンドルフィン
RT 松果体
RT 精神障害
RT 頭
RT 頭蓋骨
RT 脳炎
RT 脳動脈
RT 脳波

脳炎
***BT1** 神経系疾病
NT1 狂犬病
RT ウイルス性疾患
RT 脳

脳下垂体ホルモン
***BT1** ペプチドホルモン
NT1 オキシトシン
NT1 バソプレッシン
NT1 リベリン
NT2 l h－r h （黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
NT1 性腺刺激ホルモン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 f s h （ろ胞刺激ホルモン）
NT2 h c g （ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
NT2 l t h
NT1 a c t h （副腎皮質刺激ホルモン）
NT1 s t h （成長ホルモン）
NT1 t s h （甲状腺刺激ホルモン）
RT 下垂体
RT 下垂体切除術

脳脊髄液
***BT1** 体液
RT 中枢神経系

脳脊髄膜
BT1 膜
RT 髄膜炎菌
RT 中枢神経系

脳動脈
INIS: 1996-08-05; *ETDE*: 1986-02-21
***BT1** 動脈
RT 脳

脳波
INIS: 1980-07-24; *ETDE*: 1979-07-24
BT1 診断技術
RT 脳

膿瘍
BT1 病理学的変化

農業
UF 農業協同組合
NT1 園芸
RT ガーデニング
RT バイオマス栽培場
RT 温室
RT 灌漑
RT 栽培
RT 栽培技術
RT 作物
RT 飼育動物
RT 収穫
RT 植物
RT 食品
RT 生態系
RT 造林
RT 耐乾燥性
RT 短期育成
RT 土
RT 土壌化学
RT 土壌保全
RT 動物育種
RT 農業廃棄物
RT 農場
RT 農薬
RT 肥料
RT 肥料工業
RT 不妊昆虫リリース

RT 不妊男性技術
RT 有害生物防除
RT 養液栽培
RT 粒害虫駆除
RT a g r i s （農業情報システム）
RT f a o （国際連合食糧農業機関）

農業協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 農業

農業残余物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-06-06
USE 農業廃棄物

農業情報システム (agris)

USE a g r i s （農業情報システム）

農業廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-10-01
UF とうもろこしの茎葉
UF 農業残余物
UF 藁茎
*BT1 有機性廃棄物
NT1 バガス
NT1 有機質肥料
RT わら
RT 生物学的廃棄物
RT 農業

農場

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-06-21
RT バイオマス栽培場
RT 協同組合
RT 土地利用
RT 農業
RT 農場設備

農場設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置 (equipment)
RT 収穫設備
RT 農場

農場動物

USE 飼育動物

農村人口

*BT1 人口
RT 農村地域

農村地域

RT 遠隔地
RT 家庭部門
RT 新興都市
RT 村落エネルギーセンター
RT 農村人口

農薬

NT1 くん蒸剤
NT1 殺菌薬
NT2 シクロヘキシミド
NT1 殺虫剤
NT2 アルドリン
NT2 ケボン
NT2 ディルドリン
NT2 パラチオン
NT2 マラチオン
NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT2 d d t (ジクロロジフェニルト
リクロロエタン)
NT1 除草剤

NT2 アトラジン
NT1 除藻剤
RT リン化水素
RT 汚染
RT 汚染物質
RT 害虫駆除
RT 寄生者
RT 消毒剤
RT 生態系
RT 突然変異原
RT 農業
RT 有害生物防除
RT 粒害虫駆除

波の形

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 波形

波形

UF 波の形
RT 電磁放射線
RT 波動伝播
RT 偏光

波高分析器

USE パルス分析器

波束

RT 波動伝播

波長

INIS: 1998-02-26; ETDE: 1975-09-12
波の周波数が既知であれば、FREQUENCY RANGE の下にリストされている具体的な周波数範囲のディスクリプタを用いよ。
1986 年7月まで、FREQUENCY RANGE がこの概念を表現するために使用された。
NT1 ドブroy波長
RT 周波数較差
RT 赤外線
RT 定在波
RT 波動伝播

波長依存

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 周波数依存

波動関数

BT1 関数
RT シュレジンガー方程式
RT スレーター方法
RT ハイブリッド形成法
RT フラクショナルペアレンテージ係数
RT ブリュアン定理
RT マフィン・ティンポテンシャル
RT 陰の変数
RT 固有関数
RT 射影演算子
RT 瞬間近似
RT 量子もつれ
RT 量子井戸
RT 量子状態

波動伝播

1996-07-08
1996 年8月まで、STAPP THEORY はE T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 伝搬 (波動)
SF スタップ・イブシランティス・メ
トロポリス理論
SF s t a p p 理論
RT ゼロ音波

RT フェルマーの原理
RT プラズマ表面波
RT ホイヘンスの原理
RT モードコントロール
RT モード変換
RT 位相速度
RT 干渉
RT 屈折
RT 屈折率 (refractive index)
RT 振幅
RT 進行波
RT 定在波
RT 内部波
RT 波形
RT 波束
RT 波長
RT 分岐
RT 偏光

波動方程式

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-14
*BT1 偏微分方程式
NT1 クライン・ゴールドン方程式
NT1 シュレジンガー方程式
NT1 ディラック方程式
NT2 ディラック・スピノル方程式
NT1 マヨラナ方程式
RT ラリタ・シュウインガー理論

波力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
波によって機械的な構造に加えられる力。
。

RT 水面波
RT 波力
RT 嵐

波力

1982-12-07
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 力
RT 水面波
RT 波力

波浪発電機

1992-09-25
水の波のエネルギーを変換する装置。
RT エネルギー変換
RT 海
RT 水面波

波 (衝撃)

USE 衝撃波

波 (進行)

USE 進行波

波 (定在)

USE 定在波

破壊試験

*BT1 材料試験
NT1 シャルビー試験
RT 機械的性質
RT 照射後試験
RT 衝撃試験

破壊靱性

USE 破壊特性

破壊的な化学分析

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで、現在ではディスクリプ
タではないDESTRUCTIVE ANALYSIS がこ
の概念を表現するために使用された。
USE 化学分析

破壊特性

UF 強度 (破壊)
UF 靱性 (破壊)
UF 破壊靱性
UF 破壊力
BT1 機械的性質
RT ヘリウム脆化
RT 応力拡大係数
RT 機能不全
RT 亀裂
RT 水素脆化
RT 破壊力学
RT 破損
RT 破断

破壊力

USE 破壊特性

破壊力学

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 力学
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 破壊特性
RT 破損

破砕

多数の核子、アルファ粒子またはより重
い核を、反応生成物として放出する高エ
ネルギー核反応。核分裂に関連してカバ
ーされる概念には使用しない。
BT1 核反応
RT ラドスタムの公式
RT 核の火の玉模型
RT 核破砕
RT 核分裂
RT 核分裂片
RT 破砕破片

破砕生成物

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 破砕破片

破砕破片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
UF 破砕生成物
UF 破片 (破砕)
BT1 核分裂片
RT 破砕

破砕法

1981-02-27
NT1 水圧破砕法
NT1 電気連結
NT1 熱破砕法
NT1 爆発性破砕
RT 坑内採掘
RT 破損
RT 破片
RT 粉碎
RT 露天採掘 (surface mining)

破砕 (極限)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
USE 極限破砕

破砕 (骨)

USE 骨折

破傷風

*BT1 細菌病

破損

1995-09-08
BT1 機能不全
NT1 水圧破損
NT1 熱破損
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 水圧破砕法
RT 地質学的裂け目
RT 地質的破砕面
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破砕法
RT 破断
RT 破片
RT 破面解析
RT 爆発性破砕
RT 変形

破損燃料モニター

UF バーストスラグモニター
UF モニター (破損燃料)
UF 破損被覆管モニター
*BT1 モニター
RT 原子炉監視システム
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料検出

破損燃料検出

UF バーストスラグ検出
UF 検出 (破損燃料)
UF 破損被覆管検出
UF f e d a l (破損燃料検出)
BT1 検出
RT 燃料移動測定
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料モニター

破損被覆管モニター

USE 破損燃料モニター

破損被覆管検出

USE 破損燃料検出

破綻過程核融

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 不完全核融合反応

破断

BT1 機能不全
RT 破壊特性
RT 破損

破片

1999-05-19
NUCLEAR FRAGMENTATION をも見よ。
1995 年 8 月まで、MECHANICAL

FRAGMENTATION がこの概念を表現する
ために使用された。

UF シャタリング
UF 力学的破壊
RT つぶし加工
RT 破砕法
RT 破損
RT 粉碎

破片 (核分裂)

USE 核分裂破片

破片 (破砕)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 破砕破片

破面解析

RT セラミック組織学
RT 金属組織学
RT 顕微鏡写真学
RT 破損

破裂

1991-09-25
ボアホールから高圧で、時には激しく水
、ガス、油が制御できなく噴射すること
。
BT1 事故
RT 井戸
RT 噴出防止装置
RT 油井

破裂板

1986-04-04
USE 逃がし弁

馬

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

馬鞍山ー 1 号炉

1991-10-09
台湾、中華民国
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

馬鞍山ー 2 号炉

2017-10-18
台湾、中華民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

馬尿酸

UF ベンゾイルアミノ酢酸
UF ベンゾイルグリココール
UF ベンゾイルグリシン
*BT1 アミノ酸
RT グリシン
RT ヒップラン

廃液

USE 液体廃棄物

廃棄物

NT1 エアロゾル廃棄物
NT2 フライアッシュ
NT1 液体廃棄物
NT2 バルブ廃液
NT2 廃水
NT3 シェールタール水
NT1 下水
NT2 下水汚泥
NT1 気体廃棄物
NT2 煙道ガス
NT2 排ガス
NT1 固体廃棄物

NT2 スクラップ
NT3 スクラップ金属
NT2 テーリング
NT3 オイルサンド廃石
NT3 工場廃石
NT2 鉱物廃棄物
NT3 無煙炭粉
NT2 捨石場
NT2 廃棄物ペレット
NT2 木材廃棄物
NT1 産業廃棄物
NT2 パルプ廃液
NT1 生物学的廃棄物
NT2 下水汚泥
NT2 汗
NT2 尿
NT2 糞便
NT2 有機質肥料
NT1 電気電子機器廃棄物
NT1 都市廃棄物
NT1 廃熱
NT1 非放射性廃棄物
NT2 化学廃棄物
NT3 化学流出物
NT1 放射性廃棄物
NT2 アルファ汚染廃棄物
NT2 か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
NT2 高レベル放射性廃棄物
NT2 中レベル放射性廃棄物
NT2 低レベル放射性廃棄物
NT2 廃棄物形態
NT2 放射性流出物
NT1 有機性廃棄物
NT2 アルコール蒸留廃液
NT2 堆肥
NT2 農業廃棄物
NT3 バガス
NT3 有機質肥料
NT2 木材廃棄物
RT スラッジ
RT 汚染
RT 再資源化
RT 残留
RT 貯蔵施設
RT 熱分解生成物
RT 廃棄物処分
RT 副産物
RT 米国スーパーファンド法
RT 有害物質

廃棄物ペレット

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
BT1 ペレット
***BT1** 固体廃棄物
RT ペレット化
RT 放射性廃棄物

廃棄物・岩石相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-03-17
RT 化学反応
RT 岩石
RT 岩石・流体相互作用
RT 放射性廃棄物処分
RT 埋戻し

廃棄物化学物質

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-29
USE 化学廃棄物

廃棄物隔離パイロットプラント

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
USE *w i p p*（廃棄物隔離パイロットプラント）

廃棄物管理

UF 管理（廃棄物）
BT1 管理
NT1 廃棄物検索
NT1 廃棄物処分
NT2 衛生埋立地
NT2 海洋処分
NT2 地上放出
NT2 地層処分
NT2 地中処分
NT2 非放射性廃棄物処分
NT2 放射性廃棄物処分
NT2 野積み処分
NT1 廃棄物処理
NT2 オキシデントアルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 ブロックス熱分解プロセス
NT2 ランドガード熱分解システム
NT2 活性汚泥法
NT2 合成ガスプロセス
NT2 資源回収
NT2 湿式酸化過程
NT2 水蒸気ストリッピング
NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT2 堆肥化
NT2 放射性廃棄物処理
NT3 ハーベストプロセス
NT2 熔融塩廃棄物ガス化プロセス
NT2 熔融熱分解処理
NT2 流動層式廃棄物ガス化
NT2 *u n i s u l f* プロセス
NT1 廃棄物貯蔵
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
NT1 廃棄物輸送
NT1 非放射性廃棄物管理
NT2 非放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物管理
NT2 放射性廃棄物処分
NT2 放射性廃棄物処理
NT3 ハーベストプロセス
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物利用
RT 廃油
RT 有害物質

廃棄物形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 廃棄物形態

廃棄物形態

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1984-02-10
パッケージがない（例えば、液体、コンクリート中の、ガラス中の）廃棄物の物理的および化学的な形態。
UF 廃棄物形式
***BT1** 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

廃棄物検索

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
1979年8月から1997年3月まで、WASTE RETRIEVAL がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
SF 情報検索システム
***BT1** 廃棄物管理
RT マテリアルハンドリング
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設

廃棄物固形燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-01
不燃性の材料をすべて削除することにより可燃式に変換された、固体の一般廃棄物あるいは産業廃棄物から作成された燃料。
UF *r d f*（廃棄物固形燃料）
***BT1** 代替燃料
RT 固体廃棄物
RT 合成燃料
RT 産業廃棄物
RT 資源回収施設
RT 都市廃棄物
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料ボイラ

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
UF 廃棄物燃料ボイラ
BT1 ボイラー
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料発電所

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-03-27
UF 使用済み燃料発電所
***BT1** 火力発電所
RT コージェネレーション（cogeneration）
RT 水蒸気発生
RT 廃棄物固形燃料
RT 廃棄物固形燃料ボイラ
RT 発電
RT 複合目的発電所

廃棄物処置

USE 廃棄物処理

廃棄物処分

回収を前提としない廃棄物の最終処分。
UF 汚水処理
UF 最終貯蔵
UF 処分（廃棄物）
UF 放出（廃棄物）
***BT1** 廃棄物管理
NT1 衛生埋立地
NT1 海洋処分
NT1 地上放出
NT1 地層処分
NT1 地中処分
NT1 非放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物処分
NT1 野積み処分
RT エアロゾル廃棄物
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT パルプ廃液
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 再注入
RT 水圧破砕法
RT 地球規模の側面

RT 廃棄物

RT 廃棄物処分法

RT 廃棄物処理

RT 廃棄物貯蔵

RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処分法

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-04-27
非放射性廃棄物の処理に関連する国の法律。放射性廃棄物については、NUCLEAR WASTE POLICY ACTS を用いよ。

BT1 法律

NT1 放射性廃棄物政策法

RT 液体廃棄物

RT 固体廃棄物

RT 資源回収法

RT 廃棄物処分

RT 非放射性廃棄物処分

RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処理

1996-04-18

UF カロリコンプロセス

UF サイトリックスプロセス

UF パイロテックプロセス

UF バマツハプロセス

UF ブラック・クロウソン・システム

UF ベイリープロセス

UF 下水処理

UF 高温廃棄物焼却プロセス

UF 処理 (廃棄物)

UF 廃棄物処置

UF c y a m過程

UF h i c h l o rプロセス

SF デストルガスプロセス

BT1 処理

*BT1 廃棄物管理

NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

NT1 ブロックス熱分解プロセス

NT1 ランドガード熱分解システム

NT1 活性汚泥法

NT1 合成ガスプロセス

NT1 資源回収

NT1 湿式酸化過程

NT1 水蒸気ストリップング

NT1 石灰・ソーダ焼結プロセス

NT1 堆肥化

NT1 放射性廃棄物処理

NT2 ハーベストプロセス

NT1 熔融塩廃棄物ガス化プロセス

NT1 熔融熱分解処理

NT1 流動層式廃棄物ガス化

NT1 u n i s u l fプロセス

RT アルカライズドアルミナ法

RT アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法

RT ガス洗浄機

RT ガラス固化

RT か焼 (煨焼)

RT ザールベルグ・ホルタープロセス

RT シェル-uop 酸化銅プロセス

RT スクラップ

RT チオソルビックプロセス

RT バキューム・カーボネートプロセス

RT ビショフプロセス

RT ビチューメン

RT プロセス制御

RT ベルグバウ・フォルシュンクプロセス

RT マグネシウムスラリー洗浄法

RT レソックスプロセス

RT 液体廃棄物

RT 嫌気性消化

RT 固化

RT 好気性消化

RT 再資源化

RT 再生

RT 湿式灰化

RT 蒸発

RT 石灰・石灰岩湿式洗浄法

RT 千代田サラブレッド法

RT 沈降

RT 沈殿池

RT 廃棄物処分

RT 廃棄物処理プラント

RT 浮遊選鉱

RT 冷凍法

RT c e a - a d l 二重アルカリプロセス

RT f m c 社二重アルカリプロセス

RT p e r o xプロセス

RT s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法

RT w - l 二酸化硫黄回収プロセス

廃棄物処理プラント

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-01

UF c p u - 4 0 0 燃焼装置

BT1 工業プラント

NT1 資源回収施設

NT1 廃棄物焼却炉

NT1 廃棄物精油所

RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

RT バイオガスプロセス

RT ブロックス熱分解プロセス

RT ランドガード熱分解システム

RT 廃棄物処理

廃棄物焼却炉

2004-02-11

BT1 焼却炉

*BT1 廃棄物処理プラント

廃棄物精油所

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 廃棄物処理プラント

RT 再資源化

RT 潤滑油

RT 石油精製所

RT 廃棄物利用

RT 廃油

廃棄物貯蔵

廃棄物の一時保管。

UF 暫定貯蔵

UF 中間貯蔵

UF 貯蔵 (廃棄物)

BT1 貯蔵

*BT1 廃棄物管理

NT1 放射性廃棄物貯蔵

NT2 監視付回収可能貯蔵

RT 地下貯蔵

RT 廃棄物処分

廃棄物燃料ボイラ

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09

USE 廃棄物固形燃料ボイラ

廃棄物埋設

SEE 地層処分

SEE 地中処分

廃棄物輸送

*BT1 廃棄物管理

RT 経路指示

RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵

RT 輸送

廃棄物利用

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1977-08-09
原料としての廃棄物の利用で、直接または処理後。例えば肥料としての下水汚泥、あるいは放射線源としての放射性廃棄物。

NT1 廃熱利用

RT アルコール蒸留廃液

RT エネルギー回収

RT コジェネレーション (cogeneration)

RT パルプ廃液

RT 廃棄物管理

RT 廃棄物精油所

廃坑井

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1977-08-24
収益性の高い生産のために必要な収率を下回っているため、放棄された石油井やガス井。

BT1 井戸

RT 天然ガス井

RT 油井

廃止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

RT 法的側面

RT 法律

廃止立坑

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01

USE 放棄立坑

廃水

1982-12-03

UF オイルシェール廃水

*BT1 液体廃棄物

*BT1 水

NT1 シェールタール水

RT バイオリアクター

RT 再注入

RT 酸性鉱山排水

RT 水質汚染

RT 水処理

RT 水蒸気ストリップング

RT 排水

廃石

USE 固体廃棄物

廃熱

*BT1 熱

BT1 廃棄物

RT エネルギー源

RT コジェネレーション (cogeneration)

RT ヒートアイランド

RT ブルーム

RT 温排水

RT 吸熱源

RT 地域暖房

RT 熱汚染

敗血症

- RT* 感染症
- RT* 血液

背索動物

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-06-15
- USE* 脊椎動物

背斜

- INIS*: 2000-01-21; *ETDE*: 1977-09-19
- 山状になっていて古い地層が中心部にあ
る褶曲。
- BT1* 地質構造
- RT* 塩分付着
- RT* 石油鉱床

肺

- UF* 肺洗浄
- UF* 肺胞
- *BT1* 器官
- BT1* 呼吸器系
- RT* リンパ系
- RT* 横隔膜
- RT* 気管支
- RT* 気腫
- RT* 気道セル
- RT* 胸部
- RT* 胸膜
- RT* 血液循環
- RT* 呼吸
- RT* 塵肺症
- RT* 洗浄
- RT* 肺クリアランス
- RT* 肺炎
- RT* 肺臓炎

肺クリアランス

- *BT1* 排出
- RT* 呼気
- RT* 呼吸器系
- RT* 肺

肺炎

- *BT1* 呼吸（器）系疾患
- NT1* 気管支肺炎
- RT* 肺
- RT* 肺炎双球菌

肺炎双球菌

- UF* 肺炎双球菌
- *BT1* バクテリア
- RT* 肺炎

肺炎双球菌

- USE* 肺炎双球菌

肺瘡

- 適切な場合には、*LUNGS* かつまた
BRONCHI と、下記のディスクリプタと組
み合わせて用いる。
- USE* 癌腫

肺細胞

- INIS*: 1978-11-24; *ETDE*: 1978-04-06
- USE* 気道セル

肺洗浄

- USE* 洗浄
- USE* 肺

肺臓炎

- RT* 炎症
- RT* 肺

肺虫

- BT1* 寄生者
- *BT1* 線形動物門
- RT* ヒツジ
- RT* 寄生虫症

肺胞

- USE* 肺

配位混合

- BT1* 相互作用
- RT* 小林・益川行列

配位子

- UF* 配位子交換
- RT* クラウンエーテル
- RT* リガーゼ
- RT* 配位数
- RT* 複合体
- RT* 立体化学

配位子交換

- INIS*: 1984-04-04; *ETDE*: 2002-03-28
- USE* イオン交換
- USE* 配位子

配位数

- RT* コーディネート原子価
- RT* 配位子
- RT* 複合体

配給

- INIS*: 1985-12-10; *ETDE*: 1978-03-03
- USE* 配分

配偶子

- BT1* 生殖細胞
- NT1* 花粉
- NT1* 精子
- NT1* 卵細胞
- RT* 一倍性
- RT* 受精
- RT* 接合子
- RT* 配偶子形成

配偶子形成

- NT1* 精子形成
- NT1* 卵形成
- RT* 減数分裂
- RT* 細胞分裂
- RT* 生殖細胞
- RT* 生殖腺
- RT* 配偶子

配向（粒子）

- 2000-04-12
- USE* 粒子配向

配座変化

- INIS*: 1993-09-01; *ETDE*: 1980-02-11
- RT* 電子構造
- RT* 配置間相互作用
- RT* 分子構造

配水

- INIS*: 1986-05-26; *ETDE*: 1979-09-26
- USE* 水道

配置

- 原子や分子内の電子配置のような構成要
素の相対的な配置については、
ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。核
配置については、*NUCLEAR STRUCTURE*

- 、分子配位については、*MOLECULAR
STRUCTURE* を用いよ。

- UF* 燃料棒強化
- NT1* らせん形状（三次元）
- NT1* らせん形状（二次元）
- NT1* 円形状
- NT1* 円錐形状
- NT1* 円筒型形状
- NT1* 球形状
- NT1* 三角形形状
- NT1* 斜方晶系形状
- NT1* 双曲線形状
- NT1* 楕円形状
- NT1* 方形形状
- NT2* 正方形形状
- NT1* 輪形隙間
- NT2* トロイダル配位
- NT1* 六方晶系形状
- RT* ネットワーク分析
- RT* リング
- RT* 異方性
- RT* 幾何学
- RT* 型
- RT* 形態学
- RT* 結晶構造
- RT* 原子炉格子
- RT* 質量分配
- RT* 対称性
- RT* 等方性
- RT* 非対称
- RT* 方位

配置間相互作用

- 素粒子の相互作用でカバーされる概念に
は使用しない。それらについては、
INTERACTIONS を見よ。
- RT* 原子模型
- RT* 電子構造
- RT* 配座変化
- RT* 分子構造

配電ロス

- INIS*: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-01-30
- 配電系統において発生する様々なエネル
ギー損失。1997 年3 月まで*ETDE* の有
効なディスクリプタであった。
- USE* 送電線
- USE* 電力損失

配糖体

- 1996-10-23
- UF* フロリジン
- UF* フロリジン（2'-グルコシドフ
ロレチン）
- UF* フロレドジン
- UF* ヘスペリジン
- *BT1* 炭水化物
- NT1* ウリジンニリン酸グルコース
- NT1* サポニン
- NT1* ストロファンチン（炭水化物）
- NT1* 強心配糖体
- NT2* ジギタリス配糖体
- NT3* ジギトキシン
- NT3* ジゴキシン
- NT2* ストロファンチン（多環式化合
物）
- NT3* ウワバイン
- RT* クエルセチン
- RT* リグニン

配分

1985-12-10
UF 割当
UF 節減
UF 配給
RT エネルギー政策
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 可用性
RT 管理
RT 経済政策
RT 計画
RT 排出量取引
RT 不足
RT 分布
RT 予算

配列依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

配列解析

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
放射性同位体標識を利用したヌクレオチドおよびタンパク質の配列解析。
USE 構造的化学分析

配列制御

1999-05-12
原子炉燃料、反射材、冷却材、減速材の配置を変化させることによって制御。
BT1 制御
NT1 スペクトルシフト制御
RT 原子炉格子
RT 原子炉制御系
RT 減速材
RT 中性子反射体
RT 中性子反射体節約

倍音

振動系で励起された固有振動。
BT1 発振
NT1 サイクロトロン倍音
RT プラズマ波
RT 格子振動
RT 機械振動
RT 共鳴
RT 振動モード
RT 非線形問題

倍数性

NT1 異数性
NT1 一倍性
NT1 多倍数性
NT1 二倍性
RT ゲノム突然変異

培地

1997-06-19
RT インビトロ（試験管内で）
RT セミバッチ培養
RT 栄養素
RT 回分培養
RT 細胞培養
RT 組織培養
RT 単細胞タンパク質
RT 連続培養

培養（細胞）

USE 細胞培養

培養（組織）

USE 組織培養

梅毒

*BT1 細菌病
RT スピロヘータ
RT 泌尿生殖器系疾患

買い手

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

買い戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
USE 売り戻し

売り戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
消費者による公共事業に対する過剰なエネルギーの売戻し。
UF 買い戻し
RT 経済学
RT 結合型電力系
RT 公共事業
RT 法的側面
RT 余剰電力

秤量

1976 年2月から1997 年3 月まで、WEIGHT MEASUREMENT がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 重量

博物館

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-07-24
USE 文教施設

柏崎刈羽原子力 1 号機

INIS: 1987-01-28; ETDE: 1989-09-18
東京電力、柏崎、新潟県、日本。INIS では1987 年1 月まで、ETDE では1989 年9 月まで、KASHIWAZAKI-IREACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 東京電力k - 1 号炉
UF 柏崎－1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 2 号機

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
UF 東京電力k - 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 3 号機

INIS: 1991-10-09; ETDE: 1994-08-10
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 4 号機

INIS: 1990-12-21; ETDE: 1991-01-15
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 5 号機

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 6 号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力 7 号機

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎－1 号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1989 年9 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 柏崎刈羽原子力 1 号機

泊 1 号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

泊 2 号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

泊 3 号機

2010-05-20
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

白ロシア社会主義共和国

1993-02-01
USE ベラルーシ共和国

白亜紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

白雲岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE 石灰石

白雲母

雲母群の鉱物。
*BT1 雲母

白化現象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1985-11-19
BT1 病理学的変化
RT 症状
RT 植物組織
RT 植物病
RT 葉
RT 葉緑素

白金

*BT1 白金族金属

白金 166

2009-04-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 167

2009-04-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 168

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 169

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 170

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1984-05-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 171

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1982-03-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 172

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1982-03-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 173

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 175

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 176

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 180

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 182

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 183

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 184

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 185

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 187

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 189

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

白金 191

*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 192

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 192 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

白金 193

*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 194

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 194 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 195

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 195 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 196

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 196 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 197

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 198

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 198 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 199

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 白金同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

白金 200

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 201

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

白金 202

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 203

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 204

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 205

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 206

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金イオン

- *BT1 イオン

白金化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化白金
NT1 テルル化白金
NT1 ハロゲン化白金
NT2 フッ化白金
NT2 ヨウ化白金
NT2 塩化白金
NT2 臭化白金
NT1 ヒ化白金
NT1 リン化白金
NT1 酸化白金
NT1 水酸化白金
NT1 炭化白金
NT1 窒化白金
NT1 白金水素化物
NT1 硫化白金
NT1 硫酸白金

白金基合金

- *BT1 白金合金

白金金属合金

1995-02-27
*BT1 遷移元素合金
NT1 イリジウム合金
NT2 イリジウム基合金
NT2 イリジウム添加合金

NT1 オスミウム合金
NT2 オスミウム基合金
NT2 オスミウム添加合金
NT1 パラジウム合金
NT2 パラオ合金
NT2 パラジウム基合金
NT1 ルテニウム合金
NT2 ルテニウム基合金
NT2 ルテニウム添加合金
NT1 ロジウム合金
NT2 ロジウム基合金
NT2 ロジウム添加合金
NT1 白金合金
NT2 白金基合金

白金合金

1%以上の白金（Pt）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 白金基合金
RT 白金添加合金

白金水素化物

1979-11-02
*BT1 水素化物
*BT1 白金化合物

白金族金属

*BT1 遷移元素
NT1 イリジウム
NT1 オスミウム
NT1 パラジウム
NT1 ルテニウム
NT1 ロジウム
NT1 白金

白金添加合金

1%未満の白金（Pt）を含む合金はここに含まれる。
RT 白金合金

白金同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 190
NT1 白金 191
NT1 白金 192
NT1 白金 193

NT1	白金 194
NT1	白金 195
NT1	白金 196
NT1	白金 197
NT1	白金 198
NT1	白金 199
NT1	白金 200
NT1	白金 201
NT1	白金 202
NT1	白金 203
NT1	白金 204
NT1	白金 205
NT1	白金 206
NT1	白金 207
NT1	白金 208

白金複合物

*BT1 遷移元素複合物

白血球

<i>UF</i>	か粒球 (顆粒球)
<i>UF</i>	ルーカサイト
<i>SF</i>	ルーカサイティン
*BT1	血球
NT1	ナチュラルキラー細胞
NT1	リンパ球
NT1	好塩基性
NT1	好酸性白血球
NT1	好中球
NT1	単球
<i>RT</i>	エイズ
<i>RT</i>	食細胞
<i>RT</i>	白血球減少 (症)
<i>RT</i>	白血球生成
<i>RT</i>	白血病

白血球減少 (症)

*BT1	血液疾患
BT1	症状
*BT1	免疫系疾患
NT1	リンパ球減少 (症)
<i>RT</i>	白血球
<i>RT</i>	病理学的変化

白血球生成

<i>UF</i>	リンパ球生成
BT1	血球新生
<i>RT</i>	白血球
<i>RT</i>	免疫系疾患

白血病

*BT1	腫瘍
*BT1	免疫系疾患
NT1	骨髄性白血病
<i>RT</i>	ビンブラスチン
<i>RT</i>	ひ腫 (脾腫)
<i>RT</i>	リンパ系
<i>RT</i>	骨髄
<i>RT</i>	腫瘍形成ウイルス
<i>RT</i>	白血球
<i>RT</i>	白血病ウイルス
<i>RT</i>	白血病誘発

白血病ウイルス

<i>INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-20</i>
*BT1 腫瘍形成ウイルス
<i>RT</i> 実験腫瘍
<i>RT</i> 白血病

白血病誘発

*BT1 発癌

<i>RT</i>	白血病
白色わい星	
*BT1 わい星 (矮星)	

白底翳

USE 白内障

白鉄鉱

<i>INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28</i>
*BT1 硫化鉱物
<i>RT</i> 黄鉄鉱 (pyrite)
<i>RT</i> 硫化鉄

白銅

<i>1996-06-28</i>
<i>1996 年7月まで、GERMAN SILVER はE T D Eの有効なディスクリプタであった。</i>
。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

白内障

<i>UF</i>	白底翳
*BT1	感覚器官疾患
<i>RT</i>	水晶体

白熱灯

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08</i>
USE 電球

白斑

*BT1	太陽活動
<i>RT</i>	ブラージュ
<i>RT</i>	光球

白癬

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18</i>
*BT1 菌類病
<i>RT</i> 菌類

箔

プレートまたはシートよりも薄い。
<i>RT</i> シート
<i>RT</i> フィルム
<i>RT</i> プレート

薄層クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

薄膜

<i>INIS: 1983-12-01; ETDE: 1982-11-08</i>
<i>基板上に析出したいいくつかの分子厚のフィルム。</i>
<i>UF</i> エネルギービーム蒸着フィルム
<i>UF</i> <i>e b d</i> (エネルギービーム蒸着) フィルム
BT1 フィルム
<i>RT</i> 基質
<i>RT</i> 沈着
<i>RT</i> 被覆

薄膜記憶装置

BT1 記憶装置

爆ごう

<i>1996 年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。</i>
USE 爆発

爆ごう波

<i>INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-08-25</i>
<i>化学反応により化学エネルギーの放出が引き起こされる衝撃波。</i>
BT1 衝撃波
<i>RT</i> 点火
<i>RT</i> 燃焼
<i>RT</i> 燃焼波
<i>RT</i> 爆発

爆圧溶接

*BT1 溶接

爆縮

NT1	レーザー爆縮
NT2	レーザー間接照射爆縮
NT2	レーザー直接照射爆縮
<i>RT</i>	ライナス炉
<i>RT</i>	衝撃波
<i>RT</i>	爆発

爆弾

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05</i>
<i>指定された条件の下で爆発させるような爆発装置。</i>
BT1 兵器
<i>RT</i> 過圧力

爆破

<i>INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27</i>
USE 爆発性破砕

爆破刺激

<i>貯蔵物生産を増加させることができる化学・核・爆発破砕の使用。</i>
<i>UF</i> 坑井速度測定
<i>UF</i> 刺激 (爆破)
*BT1 坑井刺激法
<i>RT</i> オイルシェール
<i>RT</i> 煙突
<i>RT</i> 化学爆発
<i>RT</i> 核爆発
<i>RT</i> 増進回収法
<i>RT</i> 地下爆発

爆発

1975 年2 月から1996 年3 月まで、
DETONATIONS はE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。

UF 爆ごう
UF 爆風

NT1 クレーター爆発
NT2 セダン実験

NT1 化学爆発
NT1 核爆発

NT2 アーバー作戦
NT2 アンヴィル作戦
NT2 ウェットストーン作戦
NT2 キャッスルプロジェクト
NT2 グリーンハウス作戦
NT2 クロスタイ作戦

NT3 ガスバギー計画 (イベント)

NT2 クロスロード作戦
NT2 グロメット作戦
NT2 サンドストーン作戦
NT2 サンビーム作戦
NT2 トグル作戦

NT3 リオブランコ実験

NT2 ドミニク作戦
NT2 トリニティ実験
NT2 ヌガ作戦

NT2 ハードタック作戦
NT2 プラエトリアン作戦
NT2 プラムボブ作戦
NT2 ベッドロック作戦
NT2 マンドレル作戦
NT2 ラッチキー作戦
NT2 レンジャー作戦
NT2 熱核融合爆発
NT1 蒸気爆発
NT1 水中爆発
NT1 大気圏内核実験
 NT2 トリニティ実験
 NT2 レンジャー作戦
NT1 地下爆発
 NT2 アーバー作戦
 NT2 ウェットストーン作戦
 NT2 クロスタイ作戦
 NT3 ガスバギー計画（イベント）
 NT2 グロメット作戦
 NT2 サンビーム作戦
 NT2 トグル作戦
 NT3 リオブランコ実験
 NT2 スガ作戦
 NT2 マンドレル作戦
 NT2 ラッチキー作戦
 NT2 地中爆発
NT1 表面爆発
RT 火災
RT 過圧力
RT 掘削
RT 事故
RT 自然災害
RT 自然燃焼
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 燃焼波
RT 爆ごう波
RT 爆縮
RT 爆風効果
RT 熔融金属－水反応
RT 雷管

爆発駆動型m h d 発電機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 USE パルスm h d 発電機

爆発型変光星
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
一つの恒星が降着材料をもう一つの恒星に供給する近接変光連星。
 UF 激変型変光星
 UF 激変型連星
 UF 爆発型連星
 *BT1 変光星
 *BT1 連星
NT1 おうし座t星
NT1 新星
NT1 超新星
 NT2 i型超新星
 NT2 ii型超新星
RT 降着円盤
RT 星降着

爆発型連星
INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
 USE 爆発型変光星

爆発限界
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-28
安定した爆発領域の境界。
 RT 化学爆薬

爆発性ガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
 USE メタン

爆発性破砕
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-04-19
 UF 起爆
 UF 爆破
 UF *s o l f r a c*プロセス
 BT1 破砕法
 RT 化学爆発
 RT 核爆発
 RT 採鉱
 RT 地下爆発
 RT 破損

爆発成形法
 *BT1 材料加工
爆発的不安定性
 *BT1 プラズマ不安定性

爆発（粒子ビーム）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE ビーム力学

爆風
 USE 爆発

爆風効果
 RT 衝撃波
 RT 耐震効果
 RT 地滑り
 RT 爆発

爆薬
1975年1月から1997年3月まで、*PROPELLANTS* は*E T D E*の有効なディ
スクリプタであった。
 SF 推進剤
 NT1 化学爆薬
 NT2 ダイナマイト
 NT2 テトリル
 NT2 ニトログリセリン
 NT2 ニトロセルロース
 NT2 ニトロメタン
 NT2 ピクリン酸
 NT2 *p e t n*（四硝酸ペンタエリス
 リットベンスリット）
 NT2 *t a t b*（1、3、5－トリア
 ミノ－2、4、6トリニトロベ
 ンゼン）
 NT2 *t n t*
NT1 核爆薬
 RT 銃
 RT 弾薬

麦芽糖
 *BT1 二糖類

八極子
 BT1 多極子

八極子放射
 USE 多重極放射

八酸化三ウラン
1985-11-18
1985年12月まで、*U3O8*がこの概念を表
現するために使用された。
 UF イエローケーキ
 UF *u 3 o 8*
 *BT1 酸化ウラン

八重項模型
 UF 八道説
 *BT1 粒子模型
 RT バリオン八重項

八丁原地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-31
 BT1 地熱フィールド
 RT 日本

八道説
 USE 八重項模型

八幡平
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 *BT1 日本
 RT 火山地帯
 RT 松川地熱発電所
 RT 大沼地熱発電所
 RT 滝上地熱発電所

発がんプロモーター
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-07
それ自体が変異原性または発癌性ではな
い化学物質で、既存の腫瘍の成長を加速
させるもの。
 BT1 促進剤
 RT 腫瘍
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質

発がん細胞
 UF 巨大細胞
 BT1 動物細胞
 NT1 ヒーラ細胞
 NT1 腹水腫瘍細胞
 RT 細胞培養
 RT 腫瘍
 RT 生体内

発火装置
2000-04-12
1997年3月まで*E T D E*の有効なディス
クリプタであった。
 USE 化学爆薬

発芽
 RT 子葉鞘
 RT 種子
 RT 苗

発芽抑制
 BT1 抑制
 RT ガーリック
 RT ジャガイモ
 RT タマネギ
 RT 貯蔵期限

発癌
 BT1 病原性
 NT1 白血病誘発
 RT 血管新生
 RT 腫瘍
 RT 腫瘍形成ウイルス
 RT 発癌遺伝子
 RT 発癌性形質転換
 RT 発癌物質
 RT 発癌物質選別
 RT d n a結合

発癌遺伝子

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-11-19
がんにつながる可能性がある発現遺伝子。
遺伝子は多くの場合、正常なゲノムのコンポーネントであったり、発癌性ウイルスに由来する。

BT1 遺伝子
RT 腫瘍形成ウイルス
RT 成長因子
RT 発癌
RT 発癌性形質転換
RT g t p - a s e s

発癌性形質転換

INIS: 1999-04-21; ETDE: 1979-07-18
発がん性物質への曝露によって、細胞内の化学変化が誘導され、最終的に新生物病態への進展につながる。

UF 転換（発癌性形質）
BT1 細胞形質転換
RT 発癌
RT 発癌遺伝子
RT 発癌物質

発癌物質

UF サイカシン
RT アセチルアミノフルオレン
RT ジメチルベンズアントラセン（d m b a）
RT ニトロソアミン
RT ホルボールエステル
RT 環境暴露
RT 奇形発生因子
RT 腫瘍
RT 職業被爆
RT 多環芳香族炭化水素
RT 突然変異原
RT 発がんプロモーター
RT 発癌
RT 発癌性形質転換
RT 発癌物質選別
RT 放射線量当量
RT 放射線類似作用薬
RT d n a 結合

発癌物質選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

UF 選別（発癌物質）
RT 試験
RT 生物検定
RT 突然変異誘発要因選別
RT 発癌
RT 発癌物質

発光ダイオード

UF l e d（発光ダイオード）
*BT1 半導体ダイオード

発光型集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
透明な媒体に分散した発光分子による光の吸収と再放出と、全反射によって導かれた光に基づく太陽光集光器。

UF 蛍光集光器
*BT1 太陽光集光器
RT 蛍リン光体

発光塗料

*BT1 塗料
RT ダイアル・ペインター

発光分光学

UF 炎光光度分析
UF x 線光電子分光
SF 分光化学
BT1 分光学
NT1 蛍光分光光度法
NT1 x 線発光分光法
RT フーリエ変換分光器
RT 陰極ルミネセンス
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析

発酵

1997-06-19
1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、CELL RECYCLE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ビオテルモホルプロセス
SF 細胞リサイクル
SF 微生物過程
BT1 生物変換反応
NT1 真空発酵
RT アルコール蒸留廃液
RT クロストリジウム・サーモセラム
RT セミバッチ培養
RT 化学反応
RT 回分培養
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 嫌気性消化
RT 好熱性生物状態
RT 生化学
RT 生物学的経路
RT 中温性状態
RT 糖化
RT 連続培養

発酵アルコール

USE エタノール

発散（紫外線）

USE 紫外線発散

発散（赤外線）

USE 赤外線発散

発射体

RT ロケット
RT 核兵器
RT 銃
RT 装甲
RT 地中貫通型爆弾

発情周期

RT エストロゲン
RT 黄体形成ホルモン
RT 月経異状
RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 雌性器
RT 排卵
RT 律動性

発振

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、PENDULUMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 振子
NT1 シンクロトロン振動
NT1 ベータトロン振動
NT1 位相振動
NT1 鋸歯状振動
NT1 倍音

NT2 サイクロトロン倍音
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT ナイキスト線図
RT 攪乱
RT 機械振動
RT 周期性
RT 振動モード
RT 振幅
RT 変差
RT 脈動

発生

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1980-07-23
USE 起源

発生器（エアロゾル）

USE エアロゾル発生器

発生器（パルス）

USE パルス発生器

発生器（蒸気）

USE 蒸気発生器

発生器（水蒸気）

USE 水蒸気発生器

発生容量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

発生炉ガス

2000-04-12
コークスまたは石炭上の空気および蒸気の作用により製造されたガス。1 立方フイート当たり 1 3 0 ~ 1 4 0 B T U。
*BT1 低カロリーガス

発展途上国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-11-29

NT1 アイスランド共和国
NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 アルゼンチン共和国
NT2 メンドサ州
NT1 アルバニア共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 インド
NT1 インドネシア共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 ウルグアイ東方共和国
NT1 エクアドル共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 エルサルバドル共和国
NT1 オーマン国
NT1 ガイアナ共和国
NT1 カザフスタン共和国
NT1 カタール国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国
NT1 ガーナ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ギリシャ共和国
NT1 グアテマラ共和国
NT1 クウェート国
NT1 ケニア共和国

NT1 コートジボワール共和国
NT1 コスタリカ共和国
NT1 コロンビア共和国
NT1 コンゴ共和国
NT2 ブラザヴィル
NT1 コンゴ民主共和国
NT2 キンシャサ
NT1 サウジアラビア王国
NT1 サモア
NT1 ザンビア共和国
NT1 シエラレオネ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 シンガポール共和国
NT1 ジンバブエ共和国
NT2 南ローデシア
NT1 スーダン共和国
NT1 スペイン
NT2 カナリア諸島
NT1 スリナム共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スワジランド王国
NT1 セーシェル共和国
NT1 セネガル共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 ソロモン諸島
NT1 タイ王国
NT1 タンザニア連合共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 チャド共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 チリ共和国
NT1 トーゴ共和国
NT1 ドミニカ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 トンガ
NT1 ナイジェリア連邦共和国
NT1 ニカラグア共和国
NT1 ニジェール共和国
NT1 ネパール連邦民主共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 パキスタン・イスラム共和国
NT1 パナマ共和国
NT1 バヌアツ
NT1 バハマ諸島
NT1 パラグアイ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 バングラデシュ人民共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 フィリピン共和国
NT1 ブラジル連邦共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ブルキナファソ
NT1 ブルンジ共和国
NT1 ブータン王国
NT1 ベトナム社会主義共和国
NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT1 ベリーズ
NT1 ペルー共和国
NT1 ボツワナ共和国
NT1 ボリビア共和国
NT2 チャカルタヤ
NT1 ボルトガル共和国
NT2 アゾレス諸島
NT1 ホンジュラス共和国

NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マラウイ共和国
NT1 マリ共和国
NT1 マレーシア
NT1 ミャンマー連邦
NT1 メキシコ合衆国
NT1 モーリシャス共和国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モザンビーク共和国
NT1 モルジブ共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 ラオス人民民主共和国
NT1 リベリア共和国
NT1 ルーマニア (romania)
NT1 ルワンダ共和国
NT1 レント王国
NT1 レバノン共和国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
NT1 大韓民国
NT1 中央アフリカ共和国
NT1 北朝鮮
RT 技術移転
RT 産業
RT 産業連関分析
RT 石油輸出国
RT 石油輸入国
RT 先進国
RT 村落エネルギーセンター

発展方程式

2017-10-05

***BT1** 微分方程式
RT 時間依存性
RT 数理解法

発電

UF 電力生産
NT1 オンサイト発電
NT1 コジェネレーション (cogeneration)
NT1 マイクロ発電
RT ガスタービン発電所
RT 結合型電力系
RT 原子力
RT 洪水調節
RT 充填率
RT 電力
RT 電力系統
RT 電力融通
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 発電所
RT 複合目的発電所
RT 分散貯蔵と発生
RT 変電所
RT 容量
RT 力
RT 力率

発電プラントニウム生産炉リッチランド

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
 USE n 炉

発電機

DIRECT ENERGY CONVERTERS でカバーされる概念には使用しない。

UF 発電機 (電気)
UF 風力発電機
***BT1** 電気設備
NT1 タービン発電機
NT1 フラックスポンプ
NT1 回転ジェネレータ
NT2 超伝導ジェネレータ
NT1 交流発電機
NT1 水流発電機
NT1 単極発電機
NT1 誘導発電機
RT 電機子
RT 励振系

発電機 (電気)

USE 発電機

発電所

UF ダグラスポイントサイト
UF プラント (発電)
NT1 ガスタービン発電所
NT1 ソーラー発電所
NT2 塩分濃度勾配発電所
NT2 海洋温度差発電所
NT2 軌道上太陽発電所
NT2 太陽光発電所
NT2 太陽熱発電所
NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
NT3 分散形集熱器発電所
NT1 ピーク電力利用発電所
NT2 圧縮空気貯蔵発電所
NT2 揚水式発電所
NT1 火力発電所
NT2 化石燃料発電所
NT3 ウィードークリーク蒸気プラント
NT3 キングストン蒸気プラント
NT3 ショーニー蒸気プラント
NT3 パラダイス蒸気プラント
NT2 海洋温度差発電所
NT2 核融合発電プラント
NT2 原子力発電所
NT3 エバスコ社標準プラント
NT3 海上原子力発電所
NT3 地下原子力発電所
NT3 b o p ・ s s a r 標準プラント
NT3 g i b b ・ s s a r 標準プラント
NT3 s w e ・ s s a r 標準プラント
NT2 太陽熱発電所
NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
NT3 分散形集熱器発電所
NT2 地熱発電所
NT2 廃棄物固形燃料発電所
NT2 複合サイクル発電所
NT3 m h d 発電機 etf
NT2 木質燃料発電所
NT1 水力発電所
NT2 小規模水力発電所

NT2 小規模低落差水力発電所
NT2 大規模高落差水力発電所
NT2 中規模中落差水力発電所
NT2 微小規模水力発電所
NT2 揚水式発電所
NT1 潮力発電所
NT2 キスロヴォツク発電所
NT2 パサマコディ発電所
NT2 ランス発電所
NT1 燃料電池発電所
NT1 風力発電所
NT2 e f d（電気流体力学）風力発電機
NT1 複合目的発電所
NT1 m h d 発電所
NT2 m h d 発電機 etf
RT オフピーク電力
RT オンサイト発電
RT 電力
RT 電力供給停止
RT 電力系統
RT 発電
RT 複合サイクル
RT 変電所

発電所及び産業燃料使用法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国発電所及び産業燃料使用法

発電用ボルセラ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE ボルセラ炉

発熱
BT1 症状
RT 解熱薬
RT 高体温症
RT 体温
RT 熱ストレス
RT 発熱物質

発熱物質
RT ペプチド
RT 多糖類
RT 発熱

発熱率
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1986-07-25
発電所の変換効率の単位。たとえば kWhr につき何 *B t u*。
BT1 効率
RT 火力発電所
RT 性能
RT 熱効率

発熱量
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-01-23
単位重量や単位体積の燃料を完全燃焼して解放した熱量。
UF b t u 内容
BT1 燃焼性
RT 燃焼
RT 燃焼熱
RT 燃料

発明機密法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SEE 秘密保護
SEE 法律

発明品
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-10-23
RT 技術移転
RT 特許

髪
**BT1* 皮膚
RT メラニン
RT 脱毛
RT 髪囊

髪囊
1975-09-16
BT1 動物細胞
**BT1* 皮膚
RT 髪
RT 皮膚組織

罰金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

判例法
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 法律

半・均質臨界集合体
1993-11-09
USE s h c a 炉

半円分光計
USE 並列磁気分光器

半均質臨界集合体
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE s h c a 炉

半金属元素
UF メタロイド
BT1 元素
NT1 ケイ素
NT2 シリセン
NT1 セレン
NT1 テルル
NT1 ヒ素
NT1 ホウ素
RT 金属間化合物
RT 金属元素
RT 合金
RT 半導体材料
RT 非金属元素

半径方向速度
BT1 速度

半径方向流出反応タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
UF r o r t（半径方向流出反応タービン）
**BT1* タービン
RT 半径流タービン

半径流タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
**BT1* タービン
RT 半径方向流出反応タービン

半減期
UF ハーフタイム
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ナノ秒寿命放射性同位体
RT マイクロ秒寿命放射性同位体
RT ミリ秒寿命放射性同位体
RT 残留半減期

RT 時間寿命放射性同位体
RT 日寿命放射性同位体
RT 年寿命放射性同位体
RT 秒寿命放射性同位体
RT 分寿命放射性同位体
RT 崩壊
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 有効寿命
RT f t 値

半減期（生物学的）
USE 生物学的半減期

半減期（有効）
USE 生物学的半減期

半古典論近似
UF s c a（半古典近似）模型
**BT1* 近似
RT 散乱
RT 量子力学

半成コークス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
特に石炭から比較的低温（7 0 0℃以下）で炭化によって得られた固体残留物で、一般に、より高い温度で炭素化されるコークスよりも柔らかく、よりもちろく、無煙の炎が得られるので、家庭用燃料として使用することができる。
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス化

半成コークス化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス

半値深度
放射ビームの通過強度を初期値の半分に低下させる材料の厚さ。
BT1 物理的性質
RT 吸収
RT 厚さ
RT 遮蔽
RT 放射線質
RT 放射線長
RT 放射線防護（radiation protection）

半転位
具体的な空間構成と転位のグループ。
RT 転位

半導体カウンタ
USE 半導体検出器

半導体スイッチ
**BT1* スイッチ
BT1 半導体素子

半導体ダイオード
UF ダイオード（半導体）
BT1 半導体素子
NT1 ゲルマニウムダイオード
NT1 ショットキー障壁ダイオード
NT1 シリコンダイオード
NT1 スイッチングダイオード
NT1 トンネルダイオード
NT1 可変容量ダイオード

NT1 光ダイオード
NT1 接合ダイオード
NT1 発光ダイオード
RT ベータ放射セル
RT 光起電力電池
RT 熱電子二極管
RT 半導体整流器
RT 半導体接合

半導体レーザー

***BT1** 固体レーザー
BT1 半導体素子

半導体記憶装置

BT1 記憶装置
BT1 半導体素子

半導体検出器

UF 半導体カウンタ
***BT1** 放射線検出器
NT1 ゲルマニウム半導体検出器
 NT2 リチウムドリフト型 *g e* 検出器
 NT2 高純度ゲルマニウム検出器
NT1 テルル化カドミウム(亜鉛) (*cdznte*)半導体検出器
NT1 バルク半導体検出器
NT1 ヨウ化水銀半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型検出器
 NT2 リチウムドリフト型ジャンクシ
 ョン検出器
 NT2 リチウムドリフト型シリコン検
 出器
 NT2 リチウムドリフト型 *g e* 検出器
NT1 接合検出器
 NT2 リチウムドリフト型ジャンクシ
 ョン検出器
NT1 表面障壁型検出器
NT1 *c d t e* 半導体探知器
NT1 *i n s b* 半導体探知器
NT1 *s i* 半導体検出器
 NT2 シリコンストリップ検出器
 NT2 リチウムドリフト型シリコン検
 出器
RT ラジエータカウンタ
RT 線量計
RT 半導体素子

半導体材料

もしわかる場合には、具体的な材料に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

UF 材料 (半導体)
BT1 材料
NT1 磁性半導体
NT1 有機半導体
NT1 *n*型伝導
NT1 *p*型導体
RT トラップ
RT ドープ物質
RT ナノ構造
RT ファノ因子
RT 空乏層
RT 傾斜バンドギャップ
RT 光伝導体
RT 電子移動度
RT 導電体
RT 熱電材料
RT 半金属元素
RT 半導体接合
RT *p n*接合

半導体整流器

***BT1** 整流器
BT1 半導体素子
RT 半導体ダイオード

半導体接合

SF 連接
NT1 ヘテロ接合
NT1 ホモ接合
NT1 金属半導体接合
NT1 *m i m*ジャンクション
NT1 *p n*接合
RT 接合トランジスタ
RT 接合検出器
RT 半導体ダイオード
RT 半導体材料

半導体素子

NT1 サーミスター
NT1 サイリスター
NT1 トランジスター
 NT2 フォトトランジスター
 NT2 接合トランジスタ
 NT2 電界効果トランジスタ
 NT3 *m o s f e t* (金属酸化膜形
 電界効果トランジスタ)
 NT2 表面障壁トランジスター
 NT2 *m i s* (金属絶縁シリコン) ト
 ランジスタ
 NT2 *m o s* トランジスタ
 NT3 *m o s f e t* (金属酸化膜形
 電界効果トランジスタ)
NT1 電荷結合素子
NT1 半導体スイッチ
NT1 半導体ダイオード
 NT2 ゲルマニウムダイオード
 NT2 ショットキー障壁ダイオード
 NT2 シリコンダイオード
 NT2 スイッチングダイオード
 NT2 トンネルダイオード
 NT2 可変容量ダイオード
 NT2 光ダイオード
 NT2 接合ダイオード
 NT2 発光ダイオード
NT1 半導体レーザー
NT1 半導体記憶装置
NT1 半導体整流器
NT1 半導体低抗体
RT 空乏層
RT 光電子素子
RT 光電池
RT 小型化
RT 振動子
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 半導体検出器
RT 表示装置

半導体低抗体

UF バリスター
***BT1** 抵抗器
BT1 半導体素子

半日変動

USE 日別変化

半翅目

***BT1** 昆虫
NT1 アブラムシ

反 *K* 中間子

***BT1** 反粒子
***BT1** *k* 中間子
NT1 中性反 *k* 中間子

反オメガ粒子

***BT1** オメガ粒子
***BT1** 反ハイペロン

反クォーク

2007-06-26
***BT1** クォーク
***BT1** 反粒子
NT1 *b* アンチクォーク
NT1 *c* アンチクォーク
NT1 *d* アンチクォーク
NT1 *s* アンチクォーク
NT1 *t* アンチクォーク
NT1 *u* アンチクォーク

反グザイ粒子

***BT1** グザイ粒子
***BT1** 反ハイペロン

反シグマ粒子

***BT1** シグマ粒子
***BT1** 反ハイペロン

反ドジッター空間

2007-08-13
***BT1** 数学的空間
RT ローレンツ群
RT 弦理論
RT 時空
RT 超弦理論
RT 反ドジッター群

反ドジッター群

2007-08-13
***BT1** リー群
RT 反ドジッター空間

反トラスト法

1992-08-17
1992 年 2 月から 1992 年 8 月まで、*US ANTITRUST LAWS* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 米国反トラスト法
BT1 法律
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 競争
RT 権益闘争
RT 独占

反トラスト法レビュー

1999-07-20
独占禁止法と矛盾する状況がつけられるか、維持されるかどうか立証するチェック。
BT1 法的側面
RT 原子炉免許

反トリトン

***BT1** トリトン
***BT1** 反原子核

反ニュートリノ

***BT1** ニュートリノ
***BT1** 反レプトン
NT1 ミューオン反ニュートリノ

NT1 電子反ニュートリノ
RT 反中性微子ビーム

反ハイペロン

***BT1** ハイペロン
***BT1** 反バリオン
NT1 反オメガ粒子
NT1 反グザイ粒子
NT1 反シグマ粒子
NT1 反ラムダ粒子

反バリオン

***BT1** バリオン
***BT1** 反粒子
NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 反核子
NT2 反中性子
NT2 反陽子

反ミュー中間子

USE ミューオンプラス

反ラムダ粒子

***BT1** ラムダ粒子
***BT1** 反ハイペロン

反レプトン

***BT1** レプトン
***BT1** 反粒子
NT1 ミューオンプラス
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 陽電子
NT2 宇宙陽電子

反レプトン・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
***BT1** レプトン・中性子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

反レプトン・陽子相互作用

ETDE: 1975-09-11
***BT1** レプトン・陽子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

反応機構

USE 反応速度論

反応生成物輸送

INIS: 1995-05-09; ETDE: 2002-05-01
1995 年5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 反応生成物輸送システム

反応生成物輸送システム

1995-05-10
1995 年5 月まで、REACTION PRODUCT TRANSPORT がこの概念を表現するために使用された。
UF ヘリウムジェット方法
UF 反応生成物輸送
UF 輸送 (反応生成物)
NT1 ラビットチューブ
RT 圧気輸送
RT 加速器実験施設
RT 核反応
RT 原子炉実験施設

反応速度

USE 反応速度論

反応速度論

UF 活動度係数
UF 反応機構
UF 反応速度
BT1 動態
NT1 化学反応速度論
NT2 燃焼速度論
NT1 核反応速度論
NT1 生化学反応速度論
NT2 c p b (競合タンパク結合)
RT アレニウスの式
RT 解離
RT 平衡
RT 放射化エネルギー

反応中間体

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1978-10-23
SF 過渡種
SF 中間介在物 (反応)
RT カルビン
RT カルベン
RT 化学反応
RT 化学反応速度論
RT 基
RT 光化学
RT 放射線化学

反応度

RT パイルオシレーション法
RT パイル交換技術
RT ポイズニング
RT 逆時間方程式
RT 原子炉動特性
RT 制御棒落下法
RT 反応度係数
RT 反応度計
RT 反応度挿入
RT 反応度単位
RT 反応度値

反応度係数

NT1 ドップラー係数
NT1 ボイド係数
NT1 圧力係数
NT1 温度係数
NT1 危険係数
NT1 出力係数
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応度計

***BT1** メーター
RT 反応度

反応度事故

2017-07-18
***BT1** 原子炉事故
NT1 ロッド射出事故
NT1 制御棒墜落事故

反応度挿入

NT1 制御棒墜落事故
RT パルス型炉
RT ロッド射出事故
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 反応度係数

RT 反応度単位
RT 反応度値

反応度単位

BT1 ユニット
NT1 ドル
NT1 逆時間反応度
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応度値

RT 反応度
RT 反応度挿入

反応熱

UF 熱 (反応)
***BT1** エンタルピー
NT1 解離熱
NT1 生成熱
NT1 燃焼熱
RT 湿潤熱
RT 熱化学熱貯蔵

反応 (化学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 放射化エネルギー

反核グループ

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-07
USE 利益集団

反核子

***BT1** 核子
***BT1** 反バリオン
NT1 反中性子
NT1 反陽子
RT 反核子ビーム

反核子ビーム

***BT1** 反粒子ビーム
NT1 反陽子ビーム
RT 反核子

反核子反応

***BT1** 核子反応
NT1 反中性子反応
NT1 反陽子反応

反強磁性

BT1 磁性
NT1 ミクト磁性
RT ネール温度
RT ハバード模型
RT フェリ磁性
RT 強磁性

反強磁性体材料

UF 材料 (反強磁性体)
***BT1** 磁性材料
RT 強磁性物質
RT 近藤効果

反強誘電材料

UF 材料 (反強誘電)
***BT1** 誘電材料
RT 強誘電性物質

反原子核

BT1 原子核
***BT1** 反物質
NT1 反トリトン
NT1 反重陽子
NT1 反陽子

反磁性

- BT1 磁性
- NT1 プラズマ反磁性
- RT ドハース・ファンアルフエン効果

反射

- NT1 ブラッグ反射
- NT1 光学反射
- RT アルベド
- RT 温室効果
- RT 鏡
- RT 後方散乱
- RT 静電ミラー
- RT 入射角 (incidence angle)
- RT 放物面反射鏡

反射スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-05-03
電流伝導プラズマ運転に採用されたスイッチ。
USE プラズマスイッチ

反射体 (中性子)

- USE 中性子反射体

反射被覆

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1979-02-23
BT1 被覆
RT 加熱ミラー
RT 光学的性質
RT 遮熱中間膜
RT 反射防止被覆

反射防止被覆

1976-10-07
BT1 被覆
RT 光学機器
RT 光学系
RT 太陽光吸収装置
RT 反射被覆

反射率

1992-02-23
*BT1 光学的性質
BT1 表面特性
RT 可視光
RT 走査光学顕微鏡検査法
RT 分光反射率

反射率 (分光)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 分光反射率

反重陽子

- *BT1 重陽子
- *BT1 反原子核
- RT 反重陽子反応

反重陽子反応

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 重陽子反応
RT 反重陽子

反中間子

1999-03-05
必要に応じて、より具体的な中間子を使用すること。
*BT1 中間子
*BT1 反粒子
NT1 擬スカラー反中間子
NT2 反 b 中性中間子
NT2 反 d 中性中間子

反中性子

- *BT1 中性子
- *BT1 反核子
- RT 中性子振動

反中性子・重陽子相互作用

2000-04-12
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1995 年 2 月から 1996 年 5 月まで、ANTINEUTRON REACTIONS および DEUTERIUM TARGET が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 中性子・反中性子相互作用
USE 陽子・反中性子相互作用

反中性子反応

- *BT1 反核子反応

反中性微子ビーム

- *BT1 ニュートリノビーム
- *BT1 反粒子ビーム
- RT 反ニュートリノ

反中性微子・核子相互作用

- *BT1 ニュートリノ・核子相互作用
- NT1 反中性微子・中性子相互作用
- NT1 反中性微子・陽子相互作用

反中性微子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ニュートリノ・中性子相互作用
*BT1 反レプトン・中性子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子・電子相互作用

- *BT1 ニュートリノ・電子相互作用

反中性微子・陽子相互作用

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 ニュートリノ・陽子相互作用
*BT1 反レプトン・陽子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子反応

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
BT1 核反応

反跳

1995-05-09
RT デルタ線
RT ノックアウト反応
RT ノックオン
RT ホットアトム化学
RT メスバウアー効果
RT 化学状態
RT 核分裂
RT 反跳陽子探知器
RT 放射線効果
RT 陽子検出

反跳化学

- USE ホットアトム化学

反跳距離方法

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
核準位の寿命を決定するための方法。
USE 荷電ブランジャー方法

反跳陽子探知器

- *BT1 中性子検出器
- RT シンチレーション計数器
- RT ラジエータカウンタ

- RT 反跳
- RT 比例計数管

反転分布

- RT エネルギー準位

反同時計数

検出器配置。
RT 計数技術
RT 同時回路

反復法

- BT1 計算法
- NT1 ガレルキン・ペトロフ法
- NT1 ニュートン法
- NT1 ルング・クッタ法
- NT1 差分法
- RT 数学
- RT 数値解

反物質

- BT1 物質
- NT1 反原子核
- NT2 反トリトン
- NT2 反重陽子
- NT2 反陽子
- NT1 反粒子
- NT2 反 k 中間子
- NT3 中性反 k 中間子
- NT2 反クォーク
- NT3 b アンチクォーク
- NT3 c アンチクォーク
- NT3 d アンチクォーク
- NT3 s アンチクォーク
- NT3 t アンチクォーク
- NT3 u アンチクォーク
- NT2 反バリオン
- NT3 反ハイペロン
- NT4 反オメガ粒子
- NT4 反グザイ粒子
- NT4 反シグマ粒子
- NT4 反ラムダ粒子
- NT3 反核子
- NT4 反中性子
- NT4 反陽子
- NT2 反レプトン
- NT3 ミューオンプラス
- NT3 反ニュートリノ
- NT4 ミューオン反ニュートリノ
- NT4 電子反ニュートリノ
- NT3 陽電子
- NT4 宇宙陽電子
- NT2 反中間子
- NT3 擬スカラー反中間子
- NT4 反 b 中性中間子
- NT4 反 d 中性中間子
- RT アンビプラズマ

反陽子

- *BT1 反核子
- *BT1 反原子核
- *BT1 陽子
- RT プロトニウム
- RT 反陽子源

反陽子ビーム

- *BT1 反核子ビーム

反陽子・重陽子相互作用

1996 年5 月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE 反陽子・中性子相互作用
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子・中性子相互作用

1975 年1 月から1996 年5 月まで、*ANTI-PROTON-DEUTERON INTERACTIONS* は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
UF 反陽子・重陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

反陽子・陽子相互作用

ETDE: 2002-06-07
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子原子

USE ハドロン原子

反陽子源

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
*BT1 粒子源
RT 反陽子

反陽子反応

*BT1 反核子反応

反粒子

BT1 素粒子
*BT1 反物質
NT1 反 k 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT1 反クォーク
NT2 b アンチクォーク
NT2 c アンチクォーク
NT2 d アンチクォーク
NT2 s アンチクォーク
NT2 t アンチクォーク
NT2 u アンチクォーク
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 反レプトン
NT2 ミューオンプラス
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 陽電子
NT3 宇宙陽電子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
RT マヨラナフェルミオン

反粒子ビーム

BT1 ビーム
NT1 反核子ビーム
NT2 反陽子ビーム
NT1 反中性微子ビーム
RT ポメラランチュクの定理

反芻動物

1996-11-13
1997 年3 月まで、*ANTELOPES* は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
UF アンデローペ
UF こぶ胃
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT1 シカ
NT1 スイギュウ
NT1 ヒツジ
NT1 ヤギ
NT1 ラクダ
NT1 ラマ
NT1 牛
NT2 子牛
NT2 牝牛

反 B 中性中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 b 中性中間子

反 D 中性中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1989-02-10
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 d 中性中間子

帆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
RT 船舶
RT 風

斑レイ岩

INIS: 1999-12-03; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩
NT1 斜長岩
RT ケイ酸塩鉱物
RT 長石

板（椎間）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 脊椎
USE 軟骨

板（燃料）

USE 燃料板

氾濫流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE 後押し液

汎関数

BT1 関数
RT 変分法
RT 密度汎関数法

犯罪

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1983-05-21
NT1 サイバー攻撃
NT1 詐欺
NT1 窃盗
RT 捜査
RT 犯罪学

犯罪学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
RT 捜査
RT 犯罪

繁殖障害

*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 去勢
RT 月経異常

RT 内分泌腺疾患
RT 妊娠
RT 妊娠中絶
RT 不妊
RT 複製
RT 稔性

販売

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1979-05-09
1999 年3 月まで、*TRADE* がこの概念を表現するために使用された。
SF 製品
RT マーケティング
RT 競争
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

販売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

販売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
UF ディーラー
UF ノンブランド独立市場商人
UF 精製業者
UF 買い手
UF 販売業者
NT1 再販業者
NT1 小売業者
NT2 ガソリンスタンド
RT マーケット
RT 競争
RT 産業
RT 民間営利部門

晩発性放射線効果

UF 遅発性放射線効果
UF 遅発放射負傷
UF 慢性放射線効果
*BT1 生物学的放射線効果
RT 遺伝的放射線効果
RT 医療監視
RT 原子爆弾生存者
RT 時間依存性
RT 腫瘍
RT 初期放射効果
RT 先天性形成異常
RT 潜伏期間
RT 線量預託
RT 放射線症候群

比較評価

比較対象の概念とともに使用する。数値データの場合は、*EVALUATED DATA* もしくは*COMPILED DATA* も見よ。
BT1 評価
RT データ
RT 仮説
RT 機能模型
RT 研究施設内比較
RT 誤り
RT 効率
RT 構造モデル
RT 実行可能性調査
RT 数理モデル
RT 生物検定
RT 相関
RT 測定方法
RT 費用便益分析

RT 分解能
RT 放射線効果

比重

USE 密度

比重計

*BT1 密度計

比重量

USE 密度

比色線量計

*BT1 線量計

RT ガラス

RT 高分子

RT 染料

比色分析

USE 吸収分光学

比体積

USE 密度

比抵抗検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07

UF フテロ検層

UF 警備検層

UF 指向式比抵抗検層

*BT1 電気検層

RT 電気探査

RT 誘導検層

比抵抗探査

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04

アース抵抗率の調査。1999 年3 月まで、ELECTRICAL SURVEYS がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 電気探査

比熱

UF 熱容量

*BT1 熱力学的性質

NT1 核比熱

NT1 磁気比熱

NT1 電子比熱

RT グリューナイゼン定数

RT デバイ温度

RT ボルン・カルマン理論

比表面積

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1991-03-08

固体粒子の単位重量または単位体積あたりの表面積。

UF 表面積 (特定)

BT1 物理的性質

RT 粉末

比誘電率

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-13

USE 誘電率

比例計数管

*BT1 放射線検出器

NT1 ホウ素被覆計数器

NT1 マルチワイヤ比例電離箱

NT2 ドリフトチェンバー

NT3 時間射影チェンバー

NT1 液体比例カウンタ

NT1 三フッ化ホウ素計数管

NT1 尖針チェンバー

NT1 h e 3 中性子検出器

RT アバランシェ・クエンチング

RT ガスシンチレーション検出器

RT コロナ計数
RT フロー計数管
RT 反跳陽子探知器
RT 壁なし型カウンタ
RT 壁面効果

泌尿生殖器系疾患

1996-06-28

UF 子宮頸癌

UF 糖尿

BT1 疾病

NT1 月経異常

NT1 腎炎

NT1 腎硬化症

NT1 尿毒症

NT1 繁殖障害

NT1 淋病

RT 雌性器

RT 腎臓

RT 内分泌腺疾患

RT 尿路

RT 梅毒

RT 婦人科学

RT 雄性器

RT 利尿薬

疲労

BT1 機械的性質

NT1 熱疲労

NT1 腐食疲労

RT 機能不全

RT 亀裂伝播

RT 損害

RT s - n 線図

疲労 (生物学的)

USE 生物学的疲労

皮下注射

*BT1 注射

皮脂腺

USE 腺

USE 皮膚

皮質 (大脳)

USE 大脳皮質

皮質 (副腎)

USE 副腎

皮膚

UF 汗腺

UF 皮脂腺

*BT1 器官

NT1 爪

NT1 髪

NT1 髪囊

NT1 表皮

RT メラニン

RT ろうそう

RT 羽毛

RT 革

RT 乾癬

RT 汗

RT 魚鱗

RT 経皮摂取

RT 紅斑

RT 手袋

RT 傷

RT 脱毛

RT 動物組織

RT 軟膏

RT 皮膚病

皮膚悪性腫瘍

SF 皮膚癌

*BT1 癌腫

NT1 黒色腫

RT 皮膚組織

皮膚炎

*BT1 皮膚病

NT1 放射性皮膚炎

皮膚癌

INIS: 1992-09-15; ETDE: 2002-06-13

SEE 皮膚悪性腫瘍

皮膚組織

*BT1 動物組織

NT1 表皮

RT 癌腫

RT 結膜

RT 小囊腺細胞

RT 内皮

RT 粘膜

RT 髪囊

RT 皮膚悪性腫瘍

皮膚損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

皮膚病

UF 色素性乾皮症

BT1 疾病

NT1 乾癬

NT1 湿疹

NT1 単純疱疹

NT1 皮膚炎

NT2 放射性皮膚炎

NT1 毛細管拡張症

RT やけど

RT ろうそう

RT 感覚器官疾患

RT 紅斑

RT 皮膚

秘密情報

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-04-14

BT1 情報

RT サイバー攻撃

RT セキュリティ

RT 機密解除

RT 国家安全保障

RT 秘密保護

秘密保護

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03

特定の場所、施設、オフィスの機密性を保護するために設立された対策、規制、命令。

SF 発明機密法

RT セキュリティ

RT セキュリティ違反

RT 暗号法

RT 核物質防護

RT 原子力基本法

RT 識別システム

RT 秘密情報

RT 物理的防護装置

RT 謀略妨害行為

肥大症

BT1 病理学的変化

肥満症

USE 代謝病

肥料

- NT1 過リン酸石灰
- RT 栄養素
- RT 植物
- RT 窒素循環
- RT 土壌化学
- RT 土壌保全
- RT 農業
- RT 富栄養化

肥料工業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-08-09

- BT1 産業
- RT 農業

被子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21

USE 被子植物門

被子植物門

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-20

- UF 被子植物
- BT1 植物
- NT1 双子葉植物綱
 - NT2 アカザ科
 - NT2 アブラナ属
 - NT3 ケール
 - NT2 アマ
 - NT2 アメリカスズカケノキ
 - NT2 インド大麻
 - NT2 オーク
 - NT2 オリーブノキ
 - NT2 カーネーション
 - NT2 カエデ
 - NT2 カカオノキ
 - NT2 カバノキ
 - NT2 カンキツ類
 - NT2 キャッサバ
 - NT2 キュウリ
 - NT2 キンボウゲ科
 - NT2 クリノキ
 - NT2 ケシ
 - NT2 コーヒーの木
 - NT2 ゴマ
 - NT2 サボテン
 - NT2 ジギタリス
 - NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
 - NT2 シロイヌナズナ属
 - NT2 ダイコン
 - NT2 タバコ属
 - NT2 チャノキ
 - NT2 ツナソ属
 - NT3 ジュート
 - NT2 テンサイ
 - NT3 サトウダイコン
 - NT2 トウガラシ属
 - NT2 トウダイグサ属
 - NT3 ゴムノキ
 - NT4 グワユールゴムノキ
 - NT4 パラゴムノキ属
 - NT3 トウゴマ
 - NT3 トウワタ
 - NT2 ナス属
 - NT3 バレイショ
 - NT2 ニンジン

- NT2 バッファローゴード
- NT2 バラ科
 - NT3 イチゴ
- NT2 ヒマワリ
- NT2 フタマタタンポポ属
- NT2 ブナノキ
- NT2 ペカンノキ
- NT2 ホウレンソウ
- NT2 ポプラ
 - NT3 ヒロハハコヤナギ
 - NT3 ヤマナラシ
- NT2 ホホバ
- NT2 マメ科
 - NT3 アルファルファ
 - NT3 インゲンマメ属
 - NT3 エンドウ属
 - NT3 クローバー
 - NT3 ソラマメ属
 - NT3 ダイズ
 - NT3 ニセアカシア
 - NT3 ヒラマメ属
 - NT3 メスキート
 - NT3 リョクトウ
- NT2 マングローブ
- NT2 モミジバフウ
- NT2 ヤナギ
- NT2 ヤマノイモ
- NT2 ユーカリ
- NT2 リムナンテス
- NT2 レタス
- NT2 綿の木
- NT1 単子葉植物綱
 - NT2 アブラヤシ
 - NT2 アロエ属
 - NT2 イネ科
 - NT3 アシ
 - NT4 サトウキビ
 - NT3 スイッチグラス
 - NT3 穀類
 - NT4 イネ
 - NT4 オオムギ
 - NT4 カラスムギ
 - NT4 コムギ
 - NT4 トウモロコシ
 - NT4 モロコシ属
 - NT4 ライムギ
 - NT4 雑穀
 - NT3 竹
 - NT2 ガマ
 - NT2 ココヤシ
 - NT2 そば
 - NT2 タマネギ
 - NT3 アリウムセパ
 - NT2 ニンニク
 - NT2 バナナの木
 - NT2 ホテイアオイ
 - NT2 ムラサキツユクサ属
 - NT2 ユリ属

被囊幼虫

USE 幼生

被覆

- NT1 うわぐすり
- NT1 エナメル
- NT1 ラッカー
- NT1 ワニス
- NT1 拡散被覆
- NT1 黒色被覆
 - NT2 黒ニッケル
- NT1 蒸着被覆

- NT1 電着被覆
- NT1 塗料
 - NT2 発光塗料
- NT1 反射被覆
- NT1 反射防止被覆
- NT1 保護被覆
- NT1 溶射被覆
- NT1 溶融被覆
- RT カバー
- RT スクリーン印刷
- RT フィルム
- RT マスキング
- RT ラテックス
- RT 加熱ミラー
- RT 遮熱中間膜
- RT 析出
- RT 太陽光吸収装置
- RT 薄膜
- RT 表面仕上げ
- RT 表面被覆法
- RT 防食処理
- RT 防水加工

被覆加工

- UF 外装
- *BT1 材料加工
- RT クラッディング
- RT 燃料被覆管

被覆過程

USE 表面被覆法

被覆管・燃料相互作用

USE 燃料・被覆相互作用

被覆岩

1990-12-07

岩盤の上にある緩い土、シルト、砂、砂利、またはその他の未固結物で、運ばれてきたものやその場所に形成されたもの。

- SF 表土
- RT 岩石
- RT 岩盤力学
- RT 探鉱
- RT 地球マントル
- RT 土質力学
- RT 粉じん

被覆金属アーク溶接

*BT1 アーク溶接

被覆燃料粒子

- BT1 燃料粒子
- RT アメーバ効果

被覆 (表面)

USE 表面被覆法

費用

- UF 余分なコスト
- SF 値
- NT1 ライフサイクル費用
- NT1 運転費
- NT1 外部費用
- NT1 資本化費用
- NT1 費用超過
- RT インフレーション
- RT エネルギー費用
- RT 価格
- RT 核燃料サイクル
- RT 核物質管理

RT 経済学
RT 原価回収
RT 現在価値法
RT 支出
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資本
RT 調達
RT 投資
RT 費用見積り
RT 費用対効果分析
RT 費用便益分析
RT 予算
RT 料金

費用見積り

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1982-08-11
UF 評価手法
RT ライフサイクル費用
RT 費用
RT 費用便益分析
RT 予測

費用対効果分析

2013-08-26
プロジェクト、意思決定、政策の費用と
成果（効果）を比較する方法。
*BT1 経済分析
RT 効率
RT 性能
RT 費用
RT 費用超過
RT 費用便益分析

費用超過

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1983-03-24
BT1 費用
RT 調達
RT 費用対効果分析
RT 費用便益分析
RT 料金

費用便益分析

プロジェクト、意思決定や政府の政策の
費用と便益を計算し比較する方法。
*BT1 経済分析
RT ライフサイクル費用
RT 外部費用
RT 技術的影響
RT 比較評価
RT 費用
RT 費用見積り
RT 費用対効果分析
RT 費用超過

避雷器

*BT1 電気設備
RT 回路遮断器

非ユニタリー表現

UF 非・ユニタリー表現
UF 表現（非ユニタリー）
RT ユニタリー性
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称群

非ラグランジュ量子分野理論

1977-11-21
USE 公理的場の理論

非レプトン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 弱いハドロン崩壊

非・ペプチド C-N 加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.5.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミジナーゼ
NT1 アミダーゼ
NT2 アルギナーゼ
NT2 ウレアーゼ

非・ユニタリー表現

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非ユニタリー表現

非・レプトン崩壊

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 弱いハドロン崩壊

非・一様照射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非一様照射

非・局所ポテンシャル

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非局所ポテンシャル

非・局所場理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非・金属元素

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非金属元素

非・水溶媒

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非水溶媒

非・正準次元

USE 異常次元

非・線形システム

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・線形プラズマ不安定性

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE パラメトリック不安定性

非・線形計画法

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形計画法

非・線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形光学

非・線形場の理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非・線形問題

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・測定変数

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 陰の変数

非・中心力

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非中心力

非・破壊試験

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊試験

非・破壊分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非・分散形イオン波

USE イオン音波

非・平衡プラズマ

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非平衡プラズマ

非・放射性廃棄物

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物

非・放射性廃棄物処分

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物処分

非圧縮性流

SF 完全な流れ
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT ナビエ・ストークスの方程式

非一様照射

UF 非・一様照射
BT1 照射
RT 危篤臓器
RT 空間的線量分布
RT 等線量曲線
RT 放射性核種動態

非干渉性散乱

BT1 散乱
RT 散漫散乱
RT 非弾性散乱

非干渉性生産

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

非観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不輝炎物質

非局所ポテンシャル

UF 非・局所ポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル
RT 核ポテンシャル
RT 局所性

非局所場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非均質効果

遮蔽や炉心における中性子拡散上の異なる成分の効果。
RT 吸収
RT 均質化方法
RT 原子炉動特性
RT 遮蔽
RT 中性子束
RT 貯留岩

非均質炉心

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
様々な種類の燃料を同時に使用した炉心。
*BT1 炉心
RT f b r 型炉

非金属元素

UF 非・金属元素
BT1 元素
NT1 ハロゲン
NT2 アスタチン
NT2 フッ素
NT2 ヨウ素
NT2 塩素
NT2 臭素
NT1 リン
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 酸素
NT1 水素
NT1 炭素
NT2 カーボンナノチューブ
NT2 カーボンブラック
NT2 カルビーン
NT2 グラフェン
NT2 ダイヤモンド
NT2 フラーレン
NT2 活性炭
NT2 黒鉛
NT2 熱分解炭素
NT1 窒素
NT1 硫黄
RT 半金属元素

非固結岩

2009-12-21
脆弱に凝固もしくは弱く団結しているの
で外部の力にさらされると崩壊してしま
う岩。
UF 小膠着度岩層
BT1 地質構造
RT 岩石

非軸線核

USE 変形核

非常装備

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-08-25
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 緊急時対応計画

非常用復水器

1994-08-26
*BT1 水蒸気凝縮器
RT 原子炉冷却系
RT 熱交換器

非常用炉心冷却装置

USE e c c s (非常用炉心冷却装置)

非水溶媒

ORGANIC SOLVENTS をも見よ。
UF 非・水溶媒
BT1 溶媒
NT1 有機溶剤

NT2 セロソルブ
NT2 ソルベッソ
NT2 テレピン
RT 溶媒和

非正準次元

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 異常次元

非生物起源ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
非生物起源プロセスに起因する地球の深
層におけるメタン堆積物。
*BT1 天然ガス

非線形システム

USE 非線形問題

非線形プラズマ不安定性

USE パラメトリック不安定性

非線形計画法

UF 非・線形計画法
BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 動的計画法

非線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1981-03-17
非常に強い光と物質が相互作用する場合
に起きる、非線形の (つまり、光の電磁
場に比例しない) 物質の多彩な応答 (現
象) を扱う研究。
UF 非・線形光学
BT1 光学
RT 周波数混合
RT 調波発生
RT 非線形問題

非線形場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非線形問題

UF 非・線形システム
UF 非・線形場の理論
UF 非・線形問題
UF 非線形システム
UF 非線形場の理論
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ分散
RT ベックルンド (baecklund) 変換
RT リミットサイクル
RT 原子炉安定性
RT 周波数混合
RT 準線形問題
RT 数学
RT 調波発生
RT 倍音
RT 非線形光学

非関連ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02
USE ジェット模型

非相関粒子模型

*BT1 粒子模型
RT ジェット模型

非測定変数

1985-11-18
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 陰の変数

非対称

1996-03-04
UF 歪度
NT1 東西非対称
NT1 南北非対称
RT 異方性
RT 対称性
RT 配置
RT 非対称係数
RT 分布
RT 方位

非対称係数

RT 非対称

非弾性散乱

1996-01-24
BT1 散乱
NT1 デルブリュック散乱
NT1 トムソン散乱
NT1 共鳴散乱
NT1 深非弾性散乱
RT スキルムポテンシャル
RT スピンフリップ
RT ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT 非干渉性散乱
RT 非調和結晶

非中心力

UF 非・中心力
RT テンソル中間子
RT ボテンシャル

非調和結晶

BT1 結晶
RT 格子振動
RT 干渉性散乱
RT 非弾性散乱

非調和振動子

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1979-09-26
RT 運動方程式
RT 数学
RT 調和振動子
RT 力学

非定常流

BT1 流体流動

非特異的タンパク質加水分解酵素

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-16
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 非特異的ペプチダーゼ

非特異的ペプチダーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1981-01-12
1990 年 12 月まで、NONSPECIFIC
PROTEINASES がこの概念を表現するた
めに使用された。
UF 非特異的タンパク質加水分解酵素
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 ウロキナーゼ
NT1 レニン

非粘性流

1986-03-04
USE 理想流れ

非粘性流れ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 理想流れ

非破壊化学分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非破壊試験

UF 非・破壊試験
*BT1 材料試験
NT1 液体浸透探傷検査
NT1 音響試験
NT2 音響探傷試験
NT2 超音波探傷検査
NT1 過流探傷検査
NT2 渦電流探傷検査
NT1 工業用 x 線撮影法
NT2 ガンマ線ラジオグラフィー
NT3 ガンマ線燃料走査
NT2 ベータ線ラジオグラフィー
NT2 中性子ラジオグラフィー
NT2 陽子線ラジオグラフィー
NT2 x 線透視法
NT1 磁粉探傷試験
NT1 電気系試験
NT1 放射減衰試験
NT1 冷熱試験
NT2 凍結試験
RT オートラジオグラフィ
RT 供用期間中検査
RT 査察
RT 燃料走査
RT 品質管理
RT 放射分析ゲージ

非破壊分析

UF 非・破壊分析
UF 非破壊化学分析
BT1 化学分析
NT1 イオンマイクロプローブ分析
NT1 イオン散乱分析
NT1 核反応分析
NT2 遅発中性子分析
NT1 重陽子微小探査計分析
NT1 遅発中性子分析
NT1 電子マイクロプローブ分析
NT1 放射化分析
NT2 荷電粒子起動分析
NT2 光子活性化分析
NT2 中性子放射化分析
NT1 放射吸収分析
NT1 放射散乱分析
NT1 陽子微小探査計分析
NT1 x 線放射分析
NT2 蛍光 x 線分析
NT2 p i x e (粒子励起 x 線) 分析法

非分散形イオン波

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE イオン音波

非平衡プラズマ

UF 非・平衡プラズマ
BT1 プラズマ
RT テールイオン
RT テール電子

RT リミットサイクル
RT 分岐
RT 平衡プラズマ

非放射性廃棄物

ETDE: 1991-01-15
1977 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
UF 非・放射性廃棄物
BT1 廃棄物
NT1 化学廃棄物
NT2 化学流出物
RT 非放射性廃棄物管理
RT 有害物質

非放射性廃棄物管理

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-15
*BT1 廃棄物管理
NT1 非放射性廃棄物処分
RT 非放射性廃棄物

非放射性廃棄物処分

ETDE: 1991-01-15
1977 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
UF 非・放射性廃棄物処分
*BT1 廃棄物処分
*BT1 非放射性廃棄物管理
RT 化学流出物
RT 廃棄物処分法

非密封線源

BT1 線源
RT 内部照射
RT 放射性核種動態

非誘導電流駆動

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
非誘導技術によるプラズマ電流生成。
NT1 低域混成電流駆動
NT1 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動
RT プラズマ
RT ブートストラップ電流
RT 電流
RT 電流駆動加熱

非誘導型提案

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 提案

飛行試験

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1981-01-09
BT1 試験
RT ミサイル
RT 航空機
RT 再突入ビークル

飛行時間スペクトロメーター

*BT1 スペクトロメーター
NT1 飛行時間型質量分析計
RT 飛行時間法

飛行時間型質量分析計

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1988-09-21
*BT1 動的質量分析計
*BT1 飛行時間スペクトロメーター

飛行時間法

RT 荷電プランジャー方法
RT 飛行時間スペクトロメーター

飛行船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
浮揚のためのガスに依存し、推進・操縦できる乗り物。1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 航空機

飛跡

USE 粒子飛跡

飛跡検出器 (気体)

USE 気体飛跡検出器

飛跡検出器 (写真)

USE 写真フィルム探知器

飛跡検出器 (誘電体)

USE 誘電体飛跡検出器

飛点ディジタルイザ

機械的な飛点ディジタルイザ。CATHODE RAY TUBE DIGITIZERS を見よ。
UF ハフ・パウエル装置
UF f s d 装置
UF h p d (ハフ・パウエル) 装置
*BT1 デジタルイザー

飛沫同伴

1997-06-17
RT コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
RT ダウ・ガス化プロセス
RT バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
RT 侵害
RT 抽出装置
RT 複合サイクル f w プロセス
RT 溶媒抽出

備蓄

1999-07-12
1999 年 7 月まで、INVENTORIES がこの概念を表現するために使用された。
RT 埋蔵量

微細化 (結晶粒)

USE 細粒化

微細孔構造

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1993-08-24
BT1 ミクロ構造
RT ポロシティ、多孔性、間きき率

微細構造

RT エネルギー準位
RT スペクトル
RT ゼンマーフェルト定数
RT パッシェン・バック効果

微斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
白色から淡黄、緑、時折赤の長石グループの鉱物で、組成でオーソクレイズフェルドスパーまたは正長石もあるが、三斜晶系のカリ長石。1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 長石

微小管

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04
BT1 細胞成分
RT タンパク質

微小規模水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1982-05-12
出力100キロワット未満の水力発電所。
*BT1 水力発電所

微小球

RT 分散
RT 放射性医薬品
RT 粒度

微小硬度

*BT1 硬度
RT セラミック組織学

微小植物相

USE 微生物

微小地震

1993-01-28
リヒタースケールで2以下の大きさ。
*BT1 地震
RT 余震

微小電気機械システム

2014-08-26
USE m e m s（微小電気機械システム）

微震動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 地面振動

微生物

UF 細菌（微生物）
UF 微小植物相
UF 微生物相
NT1 ウィルス
NT2 インフルエンザウィルス
NT2 エイズウィルス
NT2 ジカウィルス
NT2 シミアンウィルス
NT2 タバコモザイクウィルス
NT2 バクテリオファージ
NT2 ポリオウィルス
NT2 ワクシニアウィルス
NT2 腫瘍形成ウィルス
NT3 アデノウィルス
NT3 ポリオーマウィルス
NT3 白血病ウィルス
NT2 麻疹ウィルス
NT1 バクテリア
NT2 アエロモナス属
NT2 アクチノマイセス属
NT3 フランキア属
NT2 かん菌バルバム（桿菌バルバム）
NT2 かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
NT2 クレブシエラ属
NT2 クロストリジウム属
NT3 ウェルシュ菌
NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT3 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT3 クロストリジウム・サーモセラム
NT3 ボツリヌス菌
NT3 酪酸菌
NT2 サーモアクチノミセス属
NT2 ザイモモナス菌

NT2 サルモネラ属
NT3 ネズミチフス菌
NT2 シュードモナス属
NT2 ストレプトミセス属放線菌
NT2 スピロヘータ
NT2 セラシア属
NT2 ノカルジア属
NT2 パチルス属
NT3 セレウス菌
NT3 リケニホルミス菌
NT3 巨大菌
NT3 枯草菌
NT3 硫黄菌属酸化細菌
NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT2 ブドウ球菌属
NT2 プルセラ属
NT2 プロテウス属
NT2 ヘモフィラス属
NT2 マイコパクテリウム
NT3 結核菌
NT2 ミクロコッカス属
NT3 ルテウス球菌
NT3 単球菌
NT3 放射線耐性菌
NT2 メタン酸化細菌
NT2 メタン生成菌
NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT2 レジオネラ・アニサ
NT2 レジオネラ菌
NT2 光合成細菌
NT3 ロドシュードモナス属
NT3 ロドスピリウム属
NT2 好気菌
NT2 根粒菌属
NT2 髄膜炎菌
NT2 赤痢菌属
NT2 大腸菌
NT2 大腸菌群
NT2 窒素固定菌
NT2 乳酸かん菌属（乳酸桿菌属）
NT2 肺炎双球菌
NT2 硫黄酸化菌
NT3 ロドコッカス属
NT3 硫黄菌属酸化細菌
NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT2 硫酸還元菌
NT3 デサルフォビブリオ属
NT2 連鎖球菌
NT1 マイコプラズマ
NT2 アコレプラズマ・レイドロウィb
NT1 ラン細菌
NT1 リケッチア
NT1 原生動物門
NT2 繊毛虫類
NT3 ゴウリムシ属
NT3 テトラヒメナ属
NT2 肉質虫亜門
NT3 アメーバ属
NT3 有孔虫類
NT2 鞭毛虫類
NT3 トリパノソーマ属
NT3 ミドリムシ属
NT3 渦鞭毛虫類
NT2 胞子虫類
NT3 パベシア属
NT3 プラスモジウム属
NT1 酵母
NT2 カンジダ属

NT2 サッカロミセス属
NT3 出芽酵母
NT2 トルラ
NT1 単細胞藻
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスミス属
NT2 ミドリムシ属
RT バイオレメディエーション
RT 感染症
RT 感染症治療薬
RT 寄生者
RT 嫌気性消化
RT 固定化細胞
RT 光回復
RT 好気性消化
RT 抗生物質
RT 細胞培養
RT 生物学
RT 独立栄養生物
RT 微生物薬剤抵抗性
RT 微生物利用e o r（石油増進回収法）
RT 病原体
RT 病毒性

微生物過程

INIS: 1991-09-23; ETDE: 1978-01-23
SEE バイオ光分解
SEE 嫌気性消化
SEE 生物変換反応
SEE 生分解
SEE 発酵
SEE 微生物利用e o r（石油増進回収法）

微生物浸出

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1988-10-27
*BT1 浸出
RT 微生物利用e o r（石油増進回収法）

微生物相

USE 微生物

微生物薬剤抵抗性

1992-06-11
微生物によって開発された薬剤に対する耐性。
RT 微生物
RT 薬物

微生物利用石油増進回収法

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-10-27
USE 微生物利用e o r（石油増進回収法）

微生物利用E O R（石油増進回収法）

INIS: 1999-03-19; ETDE: 1980-10-27
UF 微生物利用石油増進回収法
SF 微生物過程
BT1 増進回収法
RT かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
RT リケニホルミス菌
RT 微生物
RT 微生物浸出

微積分学（微分）

USE 微分学

微調整棒

USE 制御棒

微分位相幾何学

*BT1 トポロジ－
RT 位相葉層構造
RT 滑らかな多様体
RT 写像ファイバー空間

微分学

UF 微積分学 (微分)
BT1 数学
RT 微分幾何

微分幾何

1983-03-15
*BT1 幾何学
RT 数学的空間
RT 微分学

微分作用素

2018-02-16
BT1 数学演算子
RT 力学系

微分摂動角相関

UF 摂動角相関 (微分)
*BT1 摂動角相関
RT 時間依存性

微分断面積

BT1 断面積
NT1 励起関数
RT 角分布

微分方程式

UF 正準方程式
UF 方程式 (微分)
BT1 方程式
NT1 シュウィンガー関数方程式
NT1 スツルム・リウビル方程式
NT1 チャップマン・コロモゴロフ方程式
NT1 ディラック・ヘステン方程式
NT1 ヒル方程式
NT1 マチウ方程式
NT1 ヨース・ワインバーグ方程式
NT1 リカッチ方程式
NT1 発展方程式
NT1 偏微分方程式
NT2 グラッド・シャフラノフ方程式
NT2 コルトベーク・ドフリース方程式
NT2 ナビエ・ストークスの方程式
NT2 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT2 フーリエの熱方程式
NT2 フォッカー・プランク方程式
NT2 ブロカ方程式
NT2 ポアソン方程式
NT2 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT3 プラズマ流体方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT2 マクスウェルの方程式
NT2 ラグランジュの方程式
NT2 ラプラス方程式
NT2 運動方程式
NT2 拡散方程式
NT3 中性子拡散方程式
NT2 波動方程式
NT3 クライン・ゴルドン方程式
NT3 シュレジンガー方程式

NT3 ディラック方程式
NT4 ディラック・スピノル方程式
NT3 マヨラナ方程式
NT2 連続方程式
NT1 b b g k y 方程式
RT エアリー関数
RT クラスタ展開
RT グリーン関数
RT ディリクレの問題
RT フロケ機能
RT リアプノフ方法
RT リーマン関数
RT リミットサイクル
RT ルング・クッタ法
RT 解析解法
RT 帰納法的関係
RT 規制理論
RT 境界条件
RT 境界値問題
RT 差分法
RT 数学
RT 積分方程式
RT 分岐
RT 有限要素法

微粉化

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-27
USE 粉砕

微粉機

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 機械類
RT つぶし加工
RT 燃料供給系
RT 粉砕

微粉炭

1992-04-02
*BT1 石炭
RT 成型炭
RT 粉末燃料

微粒

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
1991 年 8 月まで、AEROSOLS および PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
UF 空中浮遊微粒子
UF 空中浮遊粒子
UF 水中浮遊微粒子
UF 水中浮遊粒子
SF 呼吸域粉塵
BT1 粒子
NT1 すず
NT1 総懸濁微粒子
RT エアロゾル
RT フライアッシュ
RT 灰
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 大気汚染防止
RT 分散
RT 粉じん

微粒化

RT エアロゾル
RT 液滴
RT 燃料噴射装置
RT 噴霧

微粒子

2014-08-20
100 から 2500nm の空気動力学の直径を有する粒子。
BT1 粒子

微量てんびん

*BT1 天秤

微量元素

1995-06-21
TRACE AMOUNTS と、ELEMENTS もしくは具体的な元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE トレース量
USE 元素

微量分析

NT1 イオンマイクロプローブ分析
NT1 重陽子微小探査計分析
NT1 電子マイクロプローブ分析
NT1 陽子微小探査計分析
RT トレース量
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物

美意識

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
USE 美学

美学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
UF 美意識
RT ヒューマンファクター
RT レクリエーション地域
RT 汚染
RT 開墾
RT 環境影響
RT 環境工学
RT 観賞植物
RT 景観
RT 建築様式
RT 広報活動
RT 市街地
RT 社会学
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 水再生
RT 世論

美術品

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 文化財

美浜 1 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF 関西－1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 2 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF 関西－2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 3 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

鼻

*BT1 顔

BT1 呼吸器系
RT 感覚器官

鼻咽腔

USE 咽頭

菱鉄鉱

1993-01-27
葉片状の鉄鉱石、炭酸鉄。
*BT1 炭酸塩鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 炭酸鉄

菱面体格子

USE 三方晶系格子

標高

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1993-08-10
1996 年7 月まで、LEVELS がこの概念を表現するために使用された。
RT 高さ
RT 準位
RT 太陽図

標識化合物

安定または放射性の同位元素で標識化された化合物。
NT1 炭素 14 化合物
NT1 放射性医薬品
RT ウィルツバッハ法
RT オートラジオグラフィ
RT シンチスキャニング
RT トリチウム化合物
RT トレーサ技術
RT 核医学
RT 酵素アイソトープ法
RT 自己放射分解
RT 診断
RT 電子顕微鏡法
RT 二重標識
RT 標識付け
RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 無担体同位体

標識付け

パッケージの標識化については、PACKAGING RULES を用いよ。
NT1 ウィルツバッハ法
NT1 二重標識
RT 炭素 14 化合物
RT 同位体アプリケーション
RT 同位体交換
RT 標識化合物
RT 標識付けプール技術
RT 放射化
RT 無担体同位体

標識付けプール技術

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-10-28
1985 年8 月まで、LABELLED POOL TECHNIQUE がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トレーサ技術
RT 新陳代謝
RT 標識付け

標識付け光子方法

*BT1 同時計数法
RT 光子
RT 制動放射 (bremsstrahlung)
RT 偏光

標識付け (パッケージ)

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-03-09
USE 実装規約

標準テータピンチ炉

*BT1 パルス d - t 炉
RT テータピンチ
RT トロイダルテータピンチ装置

標準化

1977-02-08
RT エネルギー効率基準
RT ペンチマーク
RT 安全基準
RT 基準
RT 規格ドキュメント
RT 校正標準
RT 仕様
RT 品質管理
RT 品質保証
RT c e n (欧州標準化委員会)

標準井鳴

USE イータプライム (9 5 8) 中間子

標準産業分類

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 分類
RT 基準

標準人 (REFERENCE MAN)

UF 標準人 (standard man)
RT ヒト
RT 勧告
RT 成人
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT i c r p (国際放射線防護委員会)

標準人 (standard man)

USE 標準人 (reference man)

標準電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

標準物質

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 校正標準

標準模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-03-26
素粒子間の、強い、弱い、電磁相互作用について記述した、 $S U (3) \times S U (2) \times U (1)$ 対称性に基づいたローカルゲージ理論。
*BT1 大統一理論
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT ワインバーグ角
RT 強い相互作用
RT 弱い相互作用
RT 小林・益川行列
RT 電磁相互作用
RT 量子色力学
RT 量子電気力学
RT m理論

標準用語

UF シソーラス
UF 語彙 (統制)
UF 統制用語
RT 機械翻訳
RT 情報システム

RT 情報検索
RT c e n (欧州標準化委員会)
RT i s o (国際標準化機構)

標準 (校正)

ETDE: 2002-06-13
USE 校正標準

標本抽出

RT エルトリエーション
RT サンブラ
RT 限外ろ過
RT 査察
RT 試験
RT 品質管理

標本保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
USE 試料保持器

氷

NT1 霜
NT1 氷冠
NT1 氷山
RT ひょう
RT 除霜
RT 水
RT 雪
RT 南極地帯
RT 軟氷
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷河

RT 更新世
RT 水
RT 水圏
RT 雪
RT 南極地帯
RT 氷
RT 氷冠
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷冠

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1986-07-25
陸地表面が1 年を通して氷と雪に覆われていること。
BT1 氷
RT 山
RT 南極地帯
RT 氷河
RT 氷山
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷山

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-08-07
BT1 氷
RT 氷冠
RT 氷雪圏

氷雪圏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-05-28
大陸氷床、山岳氷河、海水、地表積雪、湖や川の氷を含む世界の氷塊や雪の堆積物からなる気候システムの一部。
NT1 極地域
NT2 南極地帯
NT3 南極大陸
NT2 北極地帯

RT 寒帯領域
RT 水圏
RT 雪
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 氷山

漂白

RT 着色

漂布土

*BT1 粘土
RT アタパルジャイト

表

2000-04-12
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE データ

表現型

RT 遺伝子型
RT 個体発生

表現 (既約)

USE 既約表現

表現 (非ユニタリー)

USE 非ユニタリー表現

表示装置

UF データ表示システム
UF データ表示装置
*BT1 コンピュータグラフィックス装置
NT1 対話型ディスプレイ装置
RT イメージ管
RT コンピュータグラフィックス
RT パターン認識
RT プロッター
RT マン・マシンシステム
RT 陰極線管
RT 制御室
RT 操作卓
RT 像
RT 電子装置
RT 半導体素子

表土

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1976-02-20
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 被覆岩

表皮

*BT1 皮膚
*BT1 皮膚組織

表皮効果

RT 磁束
RT 浸入深さ
RT 電流
RT 導電体

表皮効果 (井戸)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

表面

UF 結晶面
NT1 選択放射材料
RT プリスタ
RT 位相層構造
RT 界面

RT 吸着
RT 再加湿
RT 二次元計算
RT 表面積

表面イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

表面エネルギー

1999-10-20
液体の露出表面の単位面積当たりのエネルギー、表面張力よりも一般に大きい。
1986 年 6 月まで、SURFACE TENSION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 自由エネルギー
BT1 表面特性
RT 表面張力

表面デルタポテンシャル

1999-10-20
UF 改良型表面デルタポテンシャル
UF 表面デルタ相互作用
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 表面ポテンシャル

表面デルタ相互作用

USE 表面デルタポテンシャル

表面ポテンシャル

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1979-04-11
BT1 ポテンシャル
RT 仕事関数
RT 表面デルタポテンシャル
RT 表面特性

表面汚染モニター

*BT1 放射線モニター
RT 表面放射能汚染

表面活性剤

USE 界面活性剤

表面硬化

BT1 硬化
BT1 表面処理
NT1 浸炭
RT ショットピーニング
RT 表面仕上げ
RT 冷間加工

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
USE 表面硬化

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
UF サーフェーシング
UF 表面硬化
RT クラッディング
RT 表面被覆法

表面仕上げ

UF 仕上 (表面)
NT1 エッチング
NT1 スケール除法
NT1 研磨
NT2 化学研磨
NT2 機械的研磨
NT2 電気研磨
NT1 表面掃除
RT プラズマ技術
RT 機械加工

RT 金属組織学
RT 被覆
RT 表面硬化
RT 表面被覆法

表面処理

NT1 ショットピーニング
NT1 酸洗い
NT2 腐食酸洗浄液
NT1 表面硬化
NT2 浸炭
RT 試料調製
RT 表面特性
RT 防水加工

表面障壁トランジスター

*BT1 トランジスター
RT 空乏層
RT 表面障壁型検出器

表面障壁型検出器

*BT1 半導体検出器
RT 空乏層
RT 表面障壁トランジスター

表面積

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1977-09-19
表面をカバーする領域の大きさ。
SPECIFIC SURFACE AREA をも見よ。
BT1 表面特性
RT 表面

表面積 (特定)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 2002-06-13
USE 比表面積

表面掃除

BT1 清浄
BT1 表面仕上げ
RT ショットピーニング
RT スクレーパー
RT スケール除法
RT 研磨
RT 除染

表面張力

表面の面積を最小にする傾向がある液体の表面に作用する力。単位面積当たりの自由エネルギーに等しい。
UF 張力 (表面)
SF 界面張力
BT1 表面特性
RT 界面活性剤
RT 表面エネルギー

表面電離

BT1 電離
NT1 断熱の表面イオン化
RT イオン反動推進エンジン

表面特性

NT1 あらさ
NT1 吸収率
NT1 収着特性
NT1 反射率
NT1 表面エネルギー
NT1 表面積
NT1 表面張力
NT1 放射率
RT セラミック組織学
RT トライボロジー
RT 吸着

RT 水和性
RT 表面ポテンシャル
RT 表面処理
RT 付着
RT 腐食
RT 物理的性質
RT 防水加工

表面波（プラズマ）

2001-01-08
USE プラズマ表面波

表面波（地震）

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-05
USE 地震表面波

表面爆発

1996-06-26
UF ゼーネー実験
UF ブラボー実験
UF ホリー実験
UF マイク実験
UF 中央突風実験
BT1 爆発
RT キャッスルプロジェクト
RT クレーター
RT クレーター爆発
RT ブラウシェア作戦
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核爆発
RT 原子力掘削

表面被覆法

UF 被覆過程
UF 被覆（表面）
BT1 沈着
NT1 エネルギービーム蒸着
NT1 クラッディング
NT1 スクリーン印刷
NT1 スプレー塗装
NT2 プラズマアーク溶射
NT2 火炎溶射
NT1 メッキ
NT2 気相メッキ
NT2 電気メッキ
NT1 化学コーティング
NT2 化学蒸着
NT2 電解被覆
NT3 陽極酸化処理
NT1 回転塗布被覆法
NT1 拡散被覆法
NT1 浸漬被覆
NT2 溶融めっき
NT1 真空コーティング
NT1 電着
NT2 電気メッキ
NT1 物理気相成長法
RT ライナ
RT ライニング過程
RT 被覆
RT 表面硬化
RT 表面仕上げ
RT 防食処理
RT 防水加工

表面沸騰

USE サブクール沸騰

表面放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。
UF 青刈り

UF 放射能汚染（表面）
BT1 放射能汚染
RT 除染
RT 表面汚染モニター
RT 放射能

表面力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
物体の表面にのみに働く外力。
RT 力学

評価

INIS: 1995-04-09; ETDE: 1976-06-07
重要な判断や解釈にいたるプロセス。
NT1 比較評価
RT 監査
RT 検証
RT 査察
RT 試験
RT 実行可能性調査
RT 品質保証
RT 予測

評価済データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。他の情報源から収集したデータを参照し、編集データで構成されていることもあるが、評価済であり、その正確性または値に対する判断が明示または暗示されている。
UF データ編集（評価済）
*BT1 数値データ
RT 核データ収集

評価済核データファイル

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
USE 核データ収集

評価手法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 費用見積り

病院

BT1 医療施設
BT1 建物
RT 医学
RT 公共医療
RT 公共建築物

病害抵抗性

RT 疫学
RT 疾病
RT 植物育種
RT 植物病
RT 突然変異体
RT 病気発生
RT 免疫

病気休暇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 人事管理

病気発生

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1981-06-16
UF り患率（罹患率）
RT 疫学
RT 疾病

RT 植物病
RT 病害抵抗性

病原学

生物の病気や異常な状態のすべての原因を扱う。
RT 疾病

病原性

NT1 発癌
NT2 白血病誘発
RT エイズ
RT 疾病
RT 病原体
RT 病理学的変化

病原体

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-05-25
病気を起こす媒体で、通常、生物。
RT 感染症治療薬
RT 菌類
RT 疾病
RT 疾病媒介動物
RT 微生物
RT 病原性
RT 病理学的変化

病毒性

RT 感染症
RT 微生物

病理学

RT 医学
RT 検死
RT 疾病
RT 病理学的変化

病理学的変化

NT1 アレルギー
NT1 かいよう
NT1 ひ腫（脾腫）
NT1 フィステル
NT1 萎縮
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 壊死
NT2 壊疽
NT2 放射線骨壊死
NT1 奇形
NT2 先天性形成異常
NT3 ダウン症
NT1 気腫
NT1 歯齦蝕
NT1 出血
NT1 生物学的ショック
NT1 石灰症
NT1 線維症
NT1 脱毛
NT1 嚢胞
NT1 膿瘍
NT1 白化現象
NT1 肥大症
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 溶血
RT 疾病
RT 症状
RT 肉芽腫
RT 白血球減少（症）
RT 病原性
RT 病原体

RT 病理学

秒寿命放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 30
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199

NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 169
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81

NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 144
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 65
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 142
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 171

NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 128
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セレン 69
NT1 セレン 77
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 197

NT1 タリウム 207
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 183
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 188
NT1 チタン 53
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 90
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263

NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 74
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 23
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 272
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 バリウム 117

NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バークリウム 235
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 259
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 フランシウム 232
NT1 ブルトニウム 229
NT1 フレロビウム 289
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133

NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 ベリリウム 11
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 217
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 29
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162

NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 233
NT1 ラジウム 234
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 リン 29
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 93

NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 203
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 塩素 41
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196

NT1 金 197
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 銀 101
NT1 銀 103
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 122
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 臭素 71
NT1 臭素 76
NT1 臭素 79
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 炭素 10
NT1 炭素 15
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 鉄 52
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 銅 58
NT1 銅 68
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 183
NT1 白金 199
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
RT 半減期

RT 有効寿命

苗

RT 子葉鞘
RT 植物
RT 発芽

苗木石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化トリウム

鰭脚類

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08

鰭足肉食動物。
UF アザラシ
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
BT1 水生生物

品質マネジメント

2018-01-29

管理の方針とその履行の決定における機能と活動
BT1 管理
NT1 品質保証
RT 品質管理

品質管理

エンジニアリング設計、材料、プロセス、装置、および定期的な検査と分析に基づいた技量に関する当初からの吟味により製造した製品に対する、適切な品質を保証するために設計された機能の集合。
BT1 制御
RT 安全
RT 許容誤差
RT 誤り
RT 査察
RT 材料試験
RT 仕様
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 非破壊試験
RT 標準化
RT 標本抽出
RT 品質マネジメント
RT 品質保証

品質保証

構造、システム、またはコンポーネントがサービスとして満足に動作するという十分な信頼性を提供するために必要な計画的かつ体系的な行動。
*BT1 品質マネジメント
RT 安全
RT 安全文化
RT 監査
RT 証明
RT 信頼性
RT 認可
RT 標準化
RT 評価
RT 品質管理

浜岡原子力 1 号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009 年 1 月に恒久的シャットダウン。
UF 中部－1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力 2 号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009 年 1 月に恒久的シャットダウン。
UF 中部－2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力 3 号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF 中部－3 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力 4 号機

1992-11-03
中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF 中部－4 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力 5 号機

2000-01-31
中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF 中部－5 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

浜田・ジョンストンポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 原子核模型

貧血症

UF 悪性貧血
UF 再生不良性貧血
*BT1 血液疾患
BT1 症状
NT1 サラセミア
NT1 鎌状赤血球貧血
NT1 巨大赤芽球性貧血
NT1 虚血
RT ビタミン b 1 2
RT ヘモグロビン
RT 出血
RT 赤血球
RT 内因子
RT 溶血
RT 葉酸

貧民

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 低所得者層

不安定度

NT1 ピアス不安定性
NT1 プラズマ不安定性
NT2 プラズママクロ不安定性
NT3 キンク不安定性
NT3 ソーセージ形不安定性
NT3 ちぎれ不安定性
NT3 パラメトリック不安定性
NT3 バルーンリング不安定性
NT3 フィッシュボーン不安定性
NT3 フルート不安定性
NT3 ヘリカル不安定性
NT3 ヘルムホルツの不安定性
NT3 ホイッスラー不安定性
NT3 縁局所化モード

NT3 傾斜不安定性
NT3 捕足粒子不安定性
NT2 プラズママイクロ不安定性
NT3 イオン波不安定性
NT3 サイクロトロン不安定性
NT3 ドリフト不安定性
NT3 パンプインテール不安定性
NT3 ホース不安定性
NT3 損失コーン不安定性
NT3 負質量不安定性
NT3 複流不安定性
NT2 重力不安定性
NT2 絶対不安定
NT2 対流不安定
NT2 爆発的不安定性
NT2 崩壊不安定性
NT1 レイリー・テイラーの不安定性
NT1 燃焼不安定性
RT 安定性
RT 分岐

不安定度成長率

RT プラズマ不安定性
RT 時間依存性

不可逆過程

RT オンサガー関係
RT プリゴジンの定理
RT 熱力学

不確定性原理

UF ハイゼンベルグ原理
RT 量子力学

不活性化

RT 保存
RT 滅菌
RT 抑制

不活性化

1985-07-23
RT 化学活性化

不活性雰囲気

*BT1 制御雰囲気
NT1 カバーガス
RT 希ガス
RT 窒素
RT 二酸化炭素

不完全

USE 欠陥

不完全核融合反応

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-07-10
UF 塊状転送反応
UF 破綻過程核融
*BT1 重イオン反応
RT 移行反応
RT 核破砕
RT 重イオン核融合反応
RT 深非弾性重イオン反応
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

不感時間

UF ライブタイム
BT1 計時特性
RT タイミング回路
RT 感度
RT 時間測定

不輝炎物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
宇宙論モデルの値と観測の矛盾から想定される宇宙における見えない質量。
UF 暗黒物質
UF 非観測物質
UF 無観測物質
BT1 物質
RT ウィンブス
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 銀河
RT 銀河系間空間

不均化

USE 還元
USE 酸化

不均質プラズマ

BT1 プラズマ

不均質系触媒作用

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1984-07-20
通常、固体液体界面の境界相で起こる触媒反応。
BT1 触媒作用

不均質場

RT 磁場
RT 電磁場
RT 電場

不純物

不要成分に限定。金属と非金属の追加でカバーされる概念には使用しない。
TRACE AMOUNTS およびINTERFERING ELEMENTS でカバーされる概念には使用しない。
UF 純度
NT1 プラズマ不純物
RT ジェシー効果
RT トレース量
RT プラズマ
RT 干渉要素
RT 精製
RT 微量分析
RT 不足当量
RT 分離
RT 包有物
RT 放射化分析
RT 放射能汚染

不純物研究実験用トカマク型装置

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i s x トカマク型装置

不浸透性乾燥岩体

2000-04-12
USE 高温岩体システム

不整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT 税
RT 燃料消費量

不足

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-08-25
UF 不足分
NT1 エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 国内供給

RT 燃料供給
RT 配分
RT 目録

不足当量

RT 定量化学分析
RT 同位体希釈
RT 不純物
RT 放射化分析

不足分

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-08-25
USE 不足

不定芽技術

RT 栄養繁殖
RT 植物育種
RT 突然変異
RT 突然変異体

不凍液

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-03-03
RT 凍結
RT 凍結防止
RT 動作流体

不透明度

UF 光学密度
UF 透明度
SF 吸光係数 (光学)
**BT1* 光学的性質
RT シュリーレン法
RT 可視光
RT 減弱
RT 光透過
RT 視界
RT 透過

不動態

RT 耐食性
RT 腐食

不動態化

RT 防食処理

不妊

RT 遺伝子制御
RT 繁殖障害
RT 不妊昆虫リリース
RT 稔性

不妊昆虫リリース

RT 昆虫分散
RT 農業
RT 不妊
RT 不妊男性技術
RT 放射線滅菌
RT 滅菌
RT 有害生物防除

不妊剤

生殖系で元に戻らない不妊性を生じる物質。
RT アルキル化剤
RT 代謝拮抗薬
RT 滅菌

不妊男性技術

RT 寄生者
RT 昆虫
RT 昆虫分散
RT 大量飼育

RT 農業
RT 不妊昆虫リリース
RT 放射線滅菌
RT 滅菌
RT 有害生物防除

不分離

INIS: 1984-07-20; *ETDE*: 2002-04-16
USE 性染色体不分離

不変性原理

NT1 ゲージ不変性
NT1 スケール不変性
NT1 ローレンツ不変性
NT1 荷電独立性
NT1 回転不変性
NT1 等角不変性
NT1 c 不変性
NT1 c p 不変性
NT1 c p t 定理
NT1 g パリティ不変性
NT1 p 不変性
NT1 t 不変性
NT2 詳細釣り合いの原理
RT ゴールドストーンボソン
RT 基本相互作用
RT 対称性
RT 断熱不変性
RT 保存則

不変量埋込み法

RT トポロジー
RT 幾何学
RT 輸送理論

不明物質量

UF *m u f* (不明物質量)
RT 会計
RT 核物質管理
RT 受払間差異
RT 損失
RT 物質収支
RT 保障措置
RT 目録

不利計数

BT1 無次元数
RT 増倍率
RT 中性子束

付加質量効果

INIS: 1976-03-17; *ETDE*: 1976-08-24
USE 流体力学的質量効果

付加物

弱い結合 (例えば閉塞またはバンダールワールス結合) を備えた化合物。
NT1 d n a 結合
RT クラスレート
RT 化学結合
RT 複合体

付属温室

INIS: 1992-08-25; *ETDE*: 1979-02-27
**BT1* 温室
RT パッシブ太陽熱暖房システム

付着

RT 凝集
RT 合着
RT 接着
RT 接着剤

RT 表面特性

付着生物

INIS: 1993-07-12; *ETDE*: 1977-04-12
水中の基盤の上に付随しているか、動いている生物。
UF 付着藻類
BT1 水生生物

付着藻類

INIS: 1993-07-12; *ETDE*: 1977-04-12
USE 付着生物

婦人科学

産科を含む。
UF 産科
BT1 医学
RT 雌性器
RT 女性
RT 妊娠
RT 泌尿生殖器系疾患

富栄養化

INIS: 1975-12-17; *ETDE*: 1976-08-24
RT 栄養素
RT 河口
RT 湖
RT 水界生態系
RT 水質汚染
RT 藻類
RT 肥料
RT 陸水学

富化

2000-04-12
同位体濃縮については、ISOTOPE SEPARATION を用いよ。
NT1 酸素富化
NT1 富鉱化
RT 精製
RT 同位体分離
RT 熔練

富鉱化

1996-07-08
UF 濃縮 (鉱石)
**BT1* 選鉱 (ore processing)
BT1 富化
BT1 分離工程
RT 浸出
RT 精鉱
RT 浮選選鉱

富士通コンピュータ

INIS: 1992-08-18; *ETDE*: 1985-12-13
BT1 コンピュータ

普通角セン石

**BT1* 角閃石
RT カンラン岩
RT 花崗岩

普遍定数

1975 年 2 月から 1997 年 3 月まで、RYDBERG CONSTANT は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF リュードベリ定数
UF 重力チャージ
RT 宇宙論
RT 原子
RT 原子核
RT 自然単位

RT 素粒子

浮腫

BT1 症状
BT1 病理学的变化
RT 細胞外空間
RT 体液
RT 保持
RT 利尿薬

浮体式海洋構造物

2008-07-04
BT1 海上作業台船

浮遊選鉱

BT1 分離工程
RT 起泡分離
RT 選鉱 (ore processing)
RT 選炭
RT 廃棄物処理
RT 富鉱化

浮揚

RT 磁気浮揚列車
RT 磁場

符号化回路

USE デジタル回路

腐植土

植物や動物の物質の部分的な分解から得られた、土壌の有機部分を形成する材料。

RT フミン酸
RT フルボ酸
RT 森林堆積有機物
RT 土

腐食

BT1 化学反応
NT1 ノジュラー腐食
NT1 フレッチینگ腐食
NT1 応力腐食
NT1 割目腐食
NT1 孔食
NT1 電気化学的腐食
NT1 粒界腐食
RT スケーリング
RT 汚損
RT 機能不全
RT 材料試験
RT 酸化
RT 浸食
RT 耐食性
RT 熱化学ダイアグラム
RT 表面特性
RT 不動態
RT 腐食デンティンゲ
RT 腐食酸洗浄液
RT 腐食性効果
RT 腐食生成物
RT 腐食疲労
RT 風化 (ウェザリング)
RT 防汚剤
RT 防食処理

腐食デンティンゲ

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
UF ヘこみ (腐食)
BT1 変形
RT 管
RT 水化学

RT 腐食

腐食減量

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
SEE 恒星風
SEE 物質移動

腐食酸洗浄液

*BT1 酸洗い
RT 腐食

腐食性効果

1992-03-12
RT 腐食

腐食生成物

RT スケーリング
RT 酸化
RT 酸化物
RT 電磁フィルタ
RT 腐食

腐食疲労

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1975-12-16
*BT1 疲労
RT 腐食

腐食抑制

USE 防食処理

腐食抑制剤

UF 抑制剤 (腐食)
RT 防食処理

腐泥炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 石炭
NT1 ボッグヘッド炭
NT2 トルバン岩 (灯油頁岩)
NT1 燭炭

負イオン

USE 陰イオン

負エネルギー状態

BT1 エネルギー準位

負荷管理

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-03-22
最大の発電効率を達成するために、配電網に関する電力需要の管理。
BT1 管理
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ピーク電力利用発電所
RT ピーク負荷
RT ピーク負荷料金制
RT 限界費用価格決定法
RT 電力
RT 負荷分析
RT 分散貯蔵と発生
RT 容量
RT 利用時間帯別価格決定法

負荷特性

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
USE 負荷分析

負荷分析

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
特定の場所、設置場所や事務所の秘密を守るために確立された手段、規則、命令。
UF 負荷特性
UF 分析 (負荷)

RT ガス事業
RT ピーク負荷
RT 電気事業
RT 負荷管理

負荷 (圧力)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 応力

負荷 (電力需要)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 電力需要

負荷 (動的)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE 動荷重

負質量

BT1 仮説
BT1 質量
RT 特殊相対性理論

負質量効果

RT ビーム力学
RT プラズマ不安定性
RT 負質量不安定性

負質量不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
RT 負質量効果

負傷

UF 外傷
UF 外傷性ショック
BT1 疾病
NT1 やけど
NT2 閃光火傷
NT2 放射線やけど
NT1 骨折
NT1 傷
NT1 放射線傷害
NT2 放射性皮膚炎
NT2 放射線やけど
NT2 放射線骨壊死
RT 安全
RT 応急手当
RT 血腫
RT 健康被害
RT 事故
RT 単独摂取

撫順プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
燃焼ガスと再加熱リサイクルガスの混合物で直接加熱を伴うオイルシェールレトルトプロセス。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE オイルシェール
SEE レトルト処理

武蔵工業大学トリガ型炉

1993-11-09
USE トリガー 2 型武蔵工業大学炉

葡萄膜

UF 脈絡膜
*BT1 眼

部分モル容積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
部分モル容積は、本質的に溶液の組成が変化しない多量の液体に1モルの溶質の添加がもたらす溶液の体積の変化である。

RT 熱力学的性質

部分酸化プロセス

2000-04-12
BT1 化学反応
BT1 熱化学法
RT シェル・ガス化プロセス
RT 自己熱改質プロセス
RT 水素生成
RT 炭化水素

部分照射

BT1 照射
RT 遠達放射効果
RT 外部照射
RT 局部照射
RT 局部放射効果
RT 空間的線量分布

部分波

NT1 d波
NT1 f波
NT1 p波
NT1 s波
RT オムネス・ムスヘリシビリー方法
RT 位相のずれ
RT 角運動量
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 線吸収模型
RT 分散関係
RT 量子力学
RT c d dボール
RT n－d方法

部門別分析

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1984-05-08
経済、エネルギー消費、エネルギー生産、その他のセクターの活動分野による経済分析やエネルギー分析。

RT サービス部門
RT ビジネス
RT 運輸部門
RT 家庭部門
RT 世帯
RT 民間営利部門

封じ込め

特に原子炉事故の場合と遮蔽隔離を含む、生物圏への放射性物質の漏れを防止する手段及び方法。

UF 固化埋蔵（放射性物質）
NT1 原子炉格納建造物
NT1 原子炉格納容器
NT1 原子炉格納容器システム
NT2 原子炉格納容器スプレー系
RT グローブボックス
RT ソースターム
RT 格納容器
RT 格納容器モックアップ施設
RT 格納容器研究施設
RT 核分裂生成物
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉安全

RT 原子炉構成要素
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 密封線源
RT 漏れ

封印

1977年11月から1997年2月まで、CAULKINGはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF コーキング
NT1 ガスケット
NT1 セキュリティシール
NT1 膨張性シール
RT グラウチング
RT クロージャ
RT シーリング材
RT セメント付け
RT ライナ
RT 管取付け部品
RT 防水加工

風

RT ジェット気流.
RT トルネード
RT ハリケーン
RT 移流
RT 海流の旋廻渦
RT 気候
RT 気象学
RT 空気
RT 自然災害
RT 大気循環
RT 天気
RT 帆
RT 風力荷重
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 乱れ
RT 粒子再懸濁

風化（ウェザリング）

INIS: 1999-01-21; ETDE: 1976-02-19
大気中の作用剤に暴露された際の物理的崩壊および化学的分解（土壌および岩石物質の場合）。

RT エージング
RT 腐食
RT 分解

風疹

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹

風疹ウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹ウイルス

風速計

BT1 測定器
NT1 レーザードップラー風力計
NT1 熱線風速計
RT 流量計

風洞

BT1 装置（equipment）
RT ダクト
RT トンネル
RT 空気力学
RT 超音速流

風防材料

INIS: 1992-08-19; ETDE: 1978-04-06
ガラスまたはガラス代替物のような透明または半透明の材料。

UF ゆう薬かけ（釉薬かけ）
BT1 材料
RT カバー
RT ガラス
RT グラスファイバー
RT ポリエチレン
RT ポリビニル
RT 加熱ミラー
RT 建築材料
RT 三層ガラス板
RT 窓
RT 天窓
RT 複層ガラス

風味

ELEMENTARY PARTICLES でカバーされる概念には使用しない。

BT1 官能特性
RT スパイス
RT 化学受容器
RT 味蕾

風力

1982-12-07
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 力
RT 風力タービン
RT 風力産業

風力エネルギー変換システム

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-07-18
USE 風力タービン

風力タービン

1991-08-16
UF 風力エネルギー変換システム
UF 風力発電機
UF w e c s（風力エネルギー変換システム）
*BT1 タービン
NT1 渦増幅型風力タービン
NT1 拡散増幅型風力タービン
NT1 垂直軸風力タービン
NT2 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT2 トルネード型垂直軸風力タービン
NT1 水平軸風力タービン
RT ソーラーチムニー
RT チップベーン付ローター
RT トロボスキエン形
RT 傾斜メカニズム
RT 水ブレーキ
RT 風力
RT 風力ポンプ

風力タービン配列

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22
UF 集合型風力発電所
RT 風力発電所

風力ポンプ

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1978-09-11
風力機械式ポンプに限定。風力電気式ポンプについては、WIND TURBINES、PUMPS を用いよ。
*BT1 ポンプ

RT 風力タービン

風力運転による電気流体発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

USE e f d (電気流体力学) 風力発電機

風力荷重

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-03-29

BT1 動荷重

RT 応力

RT 高層ビル

RT 風

RT 嵐

風力産業

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1981-07-18

BT1 産業

RT 風力

風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

USE 発電機

USE 風力タービン

風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1976-03-22

送電網に電力を供給する風力タービン。

BT1 発電所

NT1 e f d (電気流体力学) 風力発電機

RT 風力タービン配列

副交感神経系

USE 自律神経系

副交感神経刺激薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アセチルコリン

NT1 エゼリン

NT1 ニコチン

NT1 ピロカルピン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経遮断薬

RT 迷走神経

副交感神経遮断薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アトロピン

NT1 ニコチン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経刺激薬

副甲状腺

*BT1 内分泌腺

RT カルシトニン

RT 甲状腺

RT 首

RT 副甲状腺ホルモン

RT 副甲状腺機能亢進症

副甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副甲状腺機能亢進症

1984-12-04

*BT1 内分泌腺疾患

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副作用

RT 治療

RT 治療用量

RT 複合療法

副産物

1985-12-10

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 産業

RT 炭

RT 熱分解生成物

RT 廃棄物

副腎

UF 皮質 (副腎)

*BT1 内分泌腺

RT 男性ホルモン

RT 副腎ホルモン

RT 副腎摘出術

RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

副腎ホルモン

BT1 ホルモン

NT1 アドレナリン

NT1 コルチコステロイド

NT2 グルココルチコイド

NT3 コルチコステロン

NT3 コルチゾン

NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン

NT3 プレドニゾロン

NT3 プレドニゾン

NT2 ミネラルコルチコイド

NT3 アルドステロン

NT1 ノルアドレナリン

RT ステロイドホルモン

RT 男性ホルモン

RT 副腎

RT 副腎摘出術

副腎摘出術

*BT1 外科

RT 応答変更要素

RT 副腎

RT 副腎ホルモン

副腎皮質刺激ホルモン

USE a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

復員軍人病院トリガ型炉

1993-11-10

USE トリガ型ベテラン炉

復帰突然変異体

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 突然変異体

RT 突然変異

復元

USE 生物学的回復

復水ボーラー

2007-07-27

BT1 ボイラー

RT 煙道ガス

RT 蒸気凝縮器

復水工法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-05-09

SEE 地下水涵養

幅

寸法に限定。LEVEL WIDTHS、LINE WIDTHS、PARTICLE WIDTHS をも見よ。

BT1 寸法

RT サイズ

福清一 1 号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一 2 号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一 3 号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一 4 号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一 5 号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一 6 号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福島原子力事故関連情報アーカイブ

2014-08-04

USE 福島事故アーカイブ

福島事故アーカイブ

2014-08-04

UF 福島原子力事故関連情報アーカイブ

NT1 福島事故データ

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島事故データ

2014-08-04

福島原子力事故関連情報アーカイブデータののために使用。

*BT1 データセット

BT1 福島事故アーカイブ

RT データ編集

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所

2013-10-23

(2013 年 11 月まで禁止語。東京電力所有、福島県大熊町と双葉町にまたがり位置する。個々の原子炉ではなくサイト全体に関するドキュメントに対し使用。例、放射線モニタリング、汚染、除染(技術)、除染(行為、活動) 等)

BT1 原子炉立地

<i>RT</i>	福島事故アーカイブ
<i>RT</i>	福島事故データ
<i>RT</i>	福島第一原子力 1 号機
<i>RT</i>	福島第一原子力 2 号機
<i>RT</i>	福島第一原子力 3 号機
<i>RT</i>	福島第一原子力 4 号機
<i>RT</i>	福島第一原子力 5 号機
<i>RT</i>	福島第一原子力 6 号機

福島第一原子力 1 号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。	
<i>UF</i>	東京－1 号炉
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第一原子力 2 号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。	
<i>UF</i>	東京－2 号炉
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第一原子力 3 号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。	
<i>UF</i>	東京－3 号炉
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第一原子力 4 号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。	
<i>UF</i>	東京－4 号炉
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第一原子力 5 号機

東京電力、双葉、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第一原子力 6 号機

東京電力、双葉、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉
<i>RT</i>	福島第一原子力発電所

福島第二原子力 1 号機

<i>INIS</i> :	1979-09-18; <i>ETDE</i> : 1980-05-06
東京電力、楡葉、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉

福島第二原子力 2 号機

<i>INIS</i> :	1979-09-18; <i>ETDE</i> : 1980-05-06
東京電力、楡葉、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉

福島第二原子力 3 号機

<i>INIS</i> :	1981-07-13; <i>ETDE</i> : 1981-08-04
東京電力、富岡、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉

福島第二原子力 4 号機

<i>INIS</i> :	1981-07-13; <i>ETDE</i> : 1981-08-04
東京電力、富岡、福島県、日本。	
<i>*BT1</i>	沸騰水型原子炉

腹腔内注射

<i>*BT1</i>	注射
<i>RT</i>	腹膜

腹水腫瘍細胞

<i>*BT1</i>	発がん細胞
<i>RT</i>	エールリツヒ腹水癌
<i>RT</i>	腫瘍
<i>RT</i>	腹水症

腹水症

<i>BT1</i>	症状
<i>BT1</i>	病理学的変化
<i>RT</i>	エールリツヒ腹水癌
<i>RT</i>	腫瘍
<i>RT</i>	腹水腫瘍細胞
<i>RT</i>	腹膜

腹足類

<i>USE</i>	軟体動物門

腹部

1999-04-06	
<i>BT1</i>	体
<i>RT</i>	ひ臓（脾臓）
<i>RT</i>	横隔膜
<i>RT</i>	肝臓
<i>RT</i>	消化管
<i>RT</i>	腹膜

腹膜

<i>*BT1</i>	しょう膜（漿膜）
<i>RT</i>	ひ臓（脾臓）
<i>RT</i>	肝臓
<i>RT</i>	消化管
<i>RT</i>	腸間膜
<i>RT</i>	腹腔内注射
<i>RT</i>	腹水症
<i>RT</i>	腹部
<i>RT</i>	腹膜炎

腹膜炎

<i>*BT1</i>	消化器系疾患
<i>RT</i>	症状
<i>RT</i>	腹膜

複屈折

<i>INIS</i> :	1994-07-01; <i>ETDE</i> : 1979-07-18
1994 年 6 月まで、 <i>REFRACTION</i> がこの概念を表現するために使用された。	
<i>BT1</i>	屈折
<i>RT</i>	光学的性質

複合コレクタ

<i>INIS</i> :	2000-04-12; <i>ETDE</i> : 1978-09-11
光起電／熱結合コレクタ。	
<i>*BT1</i>	太陽熱収集器
<i>RT</i>	光起電力電池
<i>RT</i>	太陽電池

複合サイクル

1991-10-03	
<i>BT1</i>	熱力学サイクル
<i>RT</i>	トータルエネルギーシステム
<i>RT</i>	電力
<i>RT</i>	発電所
<i>RT</i>	複合サイクル発電所

複合サイクル発電所

<i>INIS</i> :	1991-10-03; <i>ETDE</i> : 1976-03-11
1976 年 3 月まで、 <i>COMBINED CYCLES</i> および <i>FOSSIL-FUEL POWER PLANTS</i> もしくは <i>THERMAL POWER PLANTS</i> が <i>E T D E</i> でこの概念を表現するために使用された。	
<i>UF</i>	ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所
<i>*BT1</i>	火力発電所
<i>NT1</i>	m h d 発電機 etf
<i>RT</i>	ガスタービン発電所
<i>RT</i>	トスコ・ダインプロセス
<i>RT</i>	石炭燃焼ガスタービン
<i>RT</i>	熱ガスクリーンアップ
<i>RT</i>	複合サイクル

複合サイクル F W プロセス

<i>INIS</i> :	2000-04-12; <i>ETDE</i> : 1977-05-07
酸素ガスの吹き込みに変更することができる、中程度の圧力で作動し、空気を使用するバイガス設計に似た、2 段階同伴ガス化装置を使用するプロセス。	
<i>UF</i>	フォスターホイラー社ガス化プロセス
<i>*BT1</i>	石炭ガス化
<i>RT</i>	飛沫同伴

複合ピンチ装置（線形）

<i>USE</i>	線形スクリュープピンチ装置

複合核

<i>RT</i>	ジャックソン模型
<i>RT</i>	パイエルス方法
<i>RT</i>	ハウザー・フェッシュバツハ理論
<i>RT</i>	ボーター・トーマス分布
<i>RT</i>	原子核模型

複合核反応

<i>BT1</i>	核反応
<i>RT</i>	重イオン核融合反応
<i>RT</i>	準核分裂
<i>RT</i>	蒸発模型
<i>RT</i>	深非弾性重イオン反応
<i>RT</i>	不完全核融合反応

複合材料

<i>UF</i>	材料（複合）
<i>BT1</i>	材料
<i>NT1</i>	グラスファイバー
<i>NT1</i>	サーメット
<i>NT2</i>	t d ニッケル
<i>NT2</i>	t d ニッケルクロム
<i>NT1</i>	プレストレストコンクリート
<i>NT1</i>	超伝導合成物
<i>NT1</i>	鉄筋コンクリート
<i>NT1</i>	木材プラスチック複合体
<i>NT1</i>	c p c（コンクリート・プラスチック合成物）
<i>RT</i>	強化材
<i>RT</i>	建築材料

複合蒸気発電

<i>INIS</i> :	1982-12-03; <i>ETDE</i> : 1977-05-07
<i>USE</i>	コジェネレーション（cogeneration）

複合体

1996-07-23	
<i>NT1</i>	アクチニド複合物
<i>NT2</i>	アインスタイニウム複合物
<i>NT2</i>	アクチニウム複合物

NT2 アメリシウム複合物
NT2 ウラン複合物
NT3 ウラニル複合物
NT2 カリフォルニウム複合物
NT2 キュリウム複合物
NT2 トリウム複合物
NT2 ネプツニウム複合物
NT3 ネプツニル複合物
NT2 ノーベリウム複合物
NT2 パークリウム複合物
NT2 フェルミウム複合物
NT2 プルトニウム複合物
NT3 プルトニル複合物
NT2 プロトアクチニウム複合物
NT2 メンデレビウム複合物
NT2 ローレンシウム複合物
NT1 アスタチン複合物
NT1 アルカリ金属錯体
NT2 カリウム複合物
NT2 セシウム複合物
NT2 ナトリウム複合物
NT2 フランシウム複合物
NT2 リチウム複合物
NT2 ルビジウム複合物
NT1 アルカリ土類金属錯体
NT2 カルシウム複合物
NT2 ストロネチウム複合物
NT2 バリウム複合物
NT2 ベリリウム複合物
NT2 マグネシウム複合物
NT2 ラジウム複合物
NT1 アルゴン複合物
NT1 アルミニウム複合物
NT1 アンチモン複合物
NT1 アンミン
NT1 アンモニウム複合物
NT1 インジウム複合物
NT1 カドミウム複合物
NT1 ガリウム複合物
NT1 キセノン複合物
NT1 キレート
NT1 クリプトン複合物
NT1 ケイ素複合物
NT1 ゲルマニウム複合物
NT1 スズ複合物
NT1 セレン複合物
NT1 タリウム複合物
NT1 テルル複合物
NT1 ネオン複合物
NT1 ビスマス複合物
NT1 ヒ素複合物
NT1 フッ素複合物
NT1 ヘテロポリアニオン
NT1 ヘリウム複合物
NT1 ホウ素複合物
NT1 ポロニウム複合物
NT1 ヨウ素複合物
NT1 ラドン複合物
NT1 リン複合物
NT1 ローレンシウム複合物
NT1 亜鉛複合物
NT1 鉛複合物
NT1 塩素複合物
NT1 希土類複合物
NT2 イッテルビウム複合物
NT2 エルビウム複合物
NT2 ガドリニウム複合物
NT2 サマリウム複合物
NT2 ジスプロシウム複合物
NT2 セリウム複合物

NT2 ツリウム複合物
NT2 テルビウム複合物
NT2 ネオジム複合物
NT2 プラセオジム複合物
NT2 プロメチウム複合物
NT2 ホルミウム複合物
NT2 ユロビウム複合物
NT2 ランタン複合物
NT2 ルテチウム複合物
NT1 酸素複合物
NT1 臭素複合物
NT1 水銀複合物
NT1 水素複合物
NT1 遷移元素複合物
NT2 イットリウム複合物
NT2 イリジウム複合物
NT2 オスミウム複合物
NT2 クロム複合物
NT2 コバルト複合物
NT2 ジルコニウム複合物
NT2 スカンジウム複合物
NT2 タングステン複合物
NT2 タンタル複合物
NT2 チタン複合物
NT2 テクネチウム複合物
NT2 ニオブ複合物
NT2 ニッケル複合物
NT2 バナジウム複合物
NT2 ハフニウム複合物
NT2 パラジウム複合物
NT2 マンガン複合物
NT2 モリブデン複合物
NT2 ルテニウム複合物
NT2 レニウム複合物
NT2 ロジウム複合物
NT2 金複合物
NT2 銀複合物
NT2 鉄複合物
NT3 フェリシアン化物
NT3 フェリチン
NT3 フェロシアン化物
NT3 フェロセン
NT2 銅複合物
NT3 セルロブラスミン
NT2 白金複合物
NT1 炭素複合物
NT1 窒素複合物
NT1 超ウラン複合物
NT2 アインスタイニウム複合物
NT2 アメリシウム複合物
NT2 カリフォルニウム複合物
NT2 キュリウム複合物
NT2 ネプツニウム複合物
NT3 ネプツニル複合物
NT2 ノーベリウム複合物
NT2 パークリウム複合物
NT2 フェルミウム複合物
NT2 プルトニウム複合物
NT3 プルトニル複合物
NT2 メンデレビウム複合物
NT2 超プルトニウム複合物
NT3 ローレンシウム複合物
NT3 超アクチニド複合物
NT4 ラザホージウム複合物
NT1 硫黄複合物
RT クラウンエーテル
RT コーディネート原子価
RT リガーゼ
RT 金属タンパク質
RT 錯滴定

RT 配位子
RT 配位数
RT 付加物

複合熱発電

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE コージェネレーション (cogeneration)

複合目的発電所

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-03-22
UF 熱併給発電プラント
SF モジュラー廃熱発電所
SF m c p p
BT1 発電所
RT コージェネレーション (cogeneration)
RT プロセス加熱
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 地域暖房
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 発電

複合療法

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1986-01-16
相乗効果を達成するために放射線療法と化学療法の併用。
*BT1 治療
RT 化学療法
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 腫瘍
RT 副作用
RT 放射線治療

複雑地勢

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1983-03-07
山、溪谷、高原、流域の組み合わせで構成されている地表の地域。
RT 山
RT 谷
RT 地形
RT 流域

複式サイクル冷却系

*BT1 原子炉冷却系

複式燃料機関

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-07-23
通常、デュアルモード運転のために、ガス供給システムを備えたディーゼルエンジン。
*BT1 内燃機関
RT ディーゼルエンジン
RT 燃料ガス

複製

UF 単為生殖
RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 栄養繁殖
RT 花
RT 花粉
RT 個体群動態
RT 交配
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 植物育種
RT 性
RT 成人
RT 生殖腺

RT 生存率
RT 生理学
RT 精子形成
RT 接合子
RT 巢
RT 動物育種
RT 突然変異
RT 妊娠
RT 排卵
RT 繁殖障害
RT 胞子
RT 稔性
RT 雄性器
RT 卵形成

複素環酸

1996-10-22

UF ウロビリノゲン
UF キヌレン酸
UF ダイオドラスト
UF ビリベルジン
UF ヨードピラセツト
*BT1 カルボン酸
*BT1 複素環式化合物
NT1 ウロカニン酸
NT1 オロト酸
NT1 チオクト酸
NT1 トリプトファン
NT1 ニコチン酸
NT1 ビオチン
NT1 ビコリン酸
NT1 ヒスチジン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 ビリルビン
NT1 プロリン
NT1 ポルフィリン
NT2 クロリン
NT2 プロトポルフィリン
NT2 ヘマトポルフィリン
NT2 ヘム
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT2 血鉄素
NT2 葉緑素
NT1 リゼルギン酸
NT1 ローダミン
RT ニコチンアミド

複素環式化合物

1996-10-23

UF グアネチジン
BT1 有機化合物
NT1 アザアレーン
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸

NT3 レセルピン
NT2 カルバゾール
NT2 キノリン
NT3 オキシシ
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 フェナントロリン
NT3 フェナントロリン-オルト
NT3 フェロイン
NT2 プテリジン
NT3 アミノプテリン
NT3 葉酸
NT2 プリン
NT3 アデニン
NT4 キネチン
NT3 イノシン
NT3 キサンチン
NT4 カフェイン
NT4 テオフィリン
NT4 テオブロミン
NT4 尿酸
NT3 グアニン
NT3 グアノシン
NT3 ヒポキサンチン
NT3 メルカプトプリン
NT1 アジン
NT2 トリアジン
NT3 シアヌル酸化物
NT3 メラミン
NT2 ピラジン
NT3 ピペラジン
NT3 フェナジン
NT2 ビリジン類
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 キノリン
NT4 オキシシ
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 ニコチン
NT3 ニコチンアミド
NT3 ニコチン酸
NT3 ピコリン
NT4 ピコリン酸
NT3 ビビリジン
NT3 ピペリジン
NT4 ジピリダモール
NT4 トリアセトンアミン- n -オキシ
NT4 ペチジン
NT3 ピリジニウム化合物
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 ピリジルアゾレスノール
NT3 ピリジン
NT3 ピリドキサル
NT3 ピリドキシリデングルタメイト
NT3 ピリドキシン
NT2 ビリダジン
NT3 フタラジン
NT4 ルミノール
NT2 ピリミジン類
NT3 アロキサン
NT3 ウラシル
NT4 ウリジン
NT4 オロト酸
NT4 クロロウラシル

NT4 チオウラシル
NT4 チミン
NT4 デオキシウリジン
NT4 フルオロウラシル
NT5 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT4 プロモウラシル
NT5 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT4 ヨウ素ウラシル
NT5 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 シチジン
NT3 シトシン
NT3 チアミン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT1 アゾール
NT2 イミダゾール
NT3 アラントイン
NT3 ウロカニン酸
NT3 クレアチニン
NT3 ビオチン
NT3 ヒスタミン
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒダントイン
NT3 ベンジイミダゾール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT2 オキサジアゾール
NT2 オキサゾール
NT3 ベンゾオキサゾール
NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT2 カルバゾール
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 テトラゾール
NT3 テトラゾリウム
NT2 トリアゾール
NT2 ビラゾール
NT3 インダゾール
NT3 ビラズリン
NT4 アンチピリン
NT2 ピロール
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 ビリルビン
NT3 ビロリジン
NT4 ニコチン
NT4 ヒドロキシプロリン

NT4 プロリン
NT3 ピロリドン
NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 イミブラミン
NT1 ジオキサン
NT1 ソラレン
NT1 ダイオキシン
NT1 チオナフテン
NT1 チオニン
NT1 チオフェン
NT1 テトラチアフルバレン
NT1 トリオキサン
NT1 フタロシアニン
NT1 フラン類
NT2 テトラヒドロフラン
NT3 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
NT2 フルフラール
NT2 ベンゾフラン
NT1 モルホリン
NT1 ラクトン
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ジベレリン酸
NT1 酸素複素環化合物
NT2 ピラン
NT3 クエルセチン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 テトラヒドロピラン
NT3 ピロン
NT3 ヘマトキシリン
NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT1 複素環酸
NT2 ウロカニン酸
NT2 オロト酸
NT2 チオクト酸
NT2 トリプトファン
NT2 ニコチン酸
NT2 ビオチン
NT2 ピコリン酸
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 ビリルビン
NT2 プロリン
NT2 ボルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトボルフィリン
NT3 ヘマトボルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 リゼルギン酸
NT2 ローダミン
NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT1 t m t s f
NT1 t t a
NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT エポキシド
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ラクタム

複素多様体
BT1 数学多様体
複層ガラス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
2層ガラスや他の材料で、窓またはソーラーコレクターに使用され、熱損失を低減する。窓間の空間に封印された空気は良い熱絶縁体として機能する。
SF 断熱ガラス
RT カバー
RT ガラス
RT 三層ガラス板
RT 窓
RT 風防材料

複流不安定性
*BT1 プラズママイクロ不安定性
RT 流体流動

覆土式建築物
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-09-19
UF 地下建築物
BT1 建物
RT 盛土
RT 地下構造
RT 放射性降下物避難地下壕

沸点
*BT1 遷移温度
RT 過熱
RT 過冷却
RT 共沸混合物

沸騰
BT1 相転移
NT1 サブクール沸騰
NT1 ブール沸騰
NT1 核沸騰
NT2 核沸騰限界
NT1 遷移沸騰
NT1 膜沸騰
RT ボイラー
RT 加熱
RT 気泡成長
RT 蒸発
RT 水蒸気発生器
RT 伝熱
RT 二相流
RT 沸騰検出

沸騰検出
BT1 検出
RT ボイド
RT 気泡
RT 気泡成長
RT 原子炉安全
RT 原子炉制御系
RT 沸騰
RT 泡状物質

沸騰重水冷却減速型炉
1993-11-04
USE b h w r 型炉

沸騰床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
気体液体固体系の流動化。
RT 充填床
RT 流動床 (fluidized beds)

沸騰水型核過熱原子炉
1993-11-04
USE ボーナス炉
沸騰水型原子炉
UF 沸騰水冷却減速型炉
SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アレンクリーカー 1 号炉
NT1 アレンクリーカー 2 号炉
NT1 イザール 1 号炉
NT1 ヴァーブランクー 1 号炉
NT1 ヴァーブランクー 2 号炉
NT1 ヴィルガッセン炉
NT1 エンリコ・フェルミー 2 号炉
NT1 オイスター・クリーカー 1 号炉
NT1 オルキルオト 1 号炉
NT1 オルキルオト 2 号炉
NT1 カール vak 炉
NT1 カイザーアウグスト炉
NT1 ガガリアーノ炉
NT1 ガローニャ炉
NT1 クーパー炉
NT1 グラーベン-1 号炉
NT1 グラーベン-2 号炉
NT1 グラント・ガルフ 1 号炉
NT1 グラント・ガルフ 2 号炉
NT1 クリュンメル炉
NT1 クリントン 1 号炉
NT1 クリントン 2 号炉
NT1 クワッド・シティーズ 1 号炉
NT1 クワッド・シティーズ 2 号炉
NT1 グンドレミンゲン 2 号炉
NT1 グンドレミンゲン 3 号炉
NT1 コフレンテス炉
NT1 サスケハナ 1 号炉
NT1 サスケハナ 2 号炉
NT1 ショーハム炉
NT1 ジンマー 1 号炉
NT1 ジンマー 2 号炉
NT1 スカジット 1 号炉
NT1 スカジット 2 号炉
NT1 ダグラスポイント 1 号炉
NT1 ダグラスポイント 2 号炉
NT1 タラプルー 1 号炉
NT1 タラプルー 2 号炉
NT1 ツルナーフェルト炉
NT1 デュアン・アーノルド 1 号炉
NT1 ドレスデン 1 号炉
NT1 ドレスデン 2 号炉
NT1 ドレスデン 3 号炉
NT1 ドーデバルト炉
NT1 ナインマイルポイント 1 号炉
NT1 ナインマイルポイント 2 号炉
NT1 ハーツビル 1 号炉
NT1 ハーツビル 2 号炉
NT1 ハーツビル 3 号炉
NT1 ハーツビル 4 号炉
NT1 パスファインダー炉
NT1 ハッチ 1 号炉
NT1 ハッチ 2 号炉
NT1 パーセバック 1 号炉
NT1 パーセバック 2 号炉

NT1 パートンー 1 号炉
NT1 パートンー 2 号炉
NT1 パートンー 3 号炉
NT1 パートンー 4 号炉
NT1 パーモント・ヤンキー炉
NT1 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT1 ビルグリムー 1 号炉
NT1 ビーチ・ボトムー 2 号炉
NT1 ビーチ・ボトムー 3 号炉
NT1 フィッツパトリック炉
NT1 フィップスベントー 1 号炉
NT1 フィップスベントー 2 号炉
NT1 フィリップスブルグー 1 号炉
NT1 フォルスマルクー 1 号炉
NT1 フォルスマルクー 2 号炉
NT1 フォルスマルクー 3 号炉
NT1 ブラウンフェリーー 1 号炉
NT1 ブラウンフェリーー 2 号炉
NT1 ブラウンフェリーー 3 号炉
NT1 ブラックフォックスー 1 号炉
NT1 ブラックフォックスー 2 号炉
NT1 ブランズウィックー 1 号炉
NT1 ブランズウィックー 2 号炉
NT1 ブルンスビュッテル炉
NT1 フンボルト湾炉
NT1 ペイリーー 1 号炉
NT1 ペリーー 1 号炉
NT1 ペリーー 2 号炉
NT1 ベル炉
NT1 ホープクリークー 1 号炉
NT1 ホープクリークー 2 号炉
NT1 ボルサ・チカー 1 号炉
NT1 ボルサ・チカー 2 号炉
NT1 ボーナス炉
NT1 ミューレベルグ炉
NT1 ミルストンー 1 号炉
NT1 メンドシノー 1 号炉
NT1 メンドシノー 2 号炉
NT1 モンタギューー 1 号炉
NT1 モンタギューー 2 号炉
NT1 モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉
NT1 モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉
NT1 モンティセロ炉
NT1 ライプシュタット炉
NT1 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
NT1 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
NT1 ラサールー 1 号炉
NT1 ラサールー 2 号炉
NT1 リバーバンドー 1 号炉
NT1 リバーバンドー 2 号炉
NT1 リメリッカー 1 号炉
NT1 リメリッカー 2 号炉
NT1 リングハルスー 1 号炉
NT1 リンゲン kwl 炉
NT1 金山ー 1 号炉
NT1 金山ー 2 号炉
NT1 国聖ー 1 号炉
NT1 国聖ー 2 号炉
NT1 志賀原子力 1 号機
NT1 志賀原子力 2 号機
NT1 女川原子力 1 号機
NT1 女川原子力 2 号機
NT1 女川原子力 3 号機
NT1 島根原子力 1 号機
NT1 島根原子力 2 号機
NT1 島根原子力 3 号機
NT1 東海第二 2 号機
NT1 東通ー 1 号炉

NT1 敦賀 1 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 1 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 2 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 3 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 4 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 5 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 6 号機
NT1 柏崎刈羽原子力 7 号機
NT1 浜岡原子力 1 号機
NT1 浜岡原子力 2 号機
NT1 浜岡原子力 3 号機
NT1 浜岡原子力 4 号機
NT1 浜岡原子力 5 号機
NT1 福島第一原子力 1 号機
NT1 福島第一原子力 2 号機
NT1 福島第一原子力 3 号機
NT1 福島第一原子力 4 号機
NT1 福島第一原子力 5 号機
NT1 福島第一原子力 6 号機
NT1 福島第二原子力 1 号機
NT1 福島第二原子力 2 号機
NT1 福島第二原子力 3 号機
NT1 福島第二原子力 4 号機
NT1 龍門ー 1 号炉
NT1 龍門ー 2 号炉
NT1 e b w r 炉
NT1 e n e l - 4 号炉
NT1 e r r 炉
NT1 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT1 h d r 炉
NT1 j p d r (動力試験炉) 改造炉
NT1 j p d r (動力試験) 炉
NT1 l a c b w r 炉
NT1 o k g - 1 号炉
NT1 o k g - 2 号炉
NT1 o k g - 3 号炉
NT1 r w e - バイエレンヴェルク炉
NT1 s l - 1 号炉
NT1 v b w r 炉
NT1 v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉
NT1 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉

沸騰水型原子炉実験 1

USE ボーラックスー 1 号炉

沸騰水型原子炉実験 2

USE ボーラックスー 2 号炉

沸騰水型原子炉実験 3

USE ボーラックスー 3 号炉

沸騰水型原子炉実験 4

USE ボーラックスー 4 号炉

沸騰水型原子炉実験 5

2000-04-12

USE ボーラックスー 5 号炉

沸騰水型実験炉

2000-04-12

USE e b w r 炉

沸騰水冷却減速型炉

USE 沸騰水型原子炉

仏領アフアル・イッサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1994 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ジブチ共和国

物質

NT1 クォーク物質
NT1 核物質
NT1 揮発分
NT1 反物質
NT2 反原子核
NT3 反トリトン
NT3 反重陽子
NT3 反陽子
NT2 反粒子
NT3 反 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 反クォーク
NT4 b アンチクォーク
NT4 c アンチクォーク
NT4 d アンチクォーク
NT4 s アンチクォーク
NT4 t アンチクォーク
NT4 u アンチクォーク
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 反レプトン
NT4 ミューオンプラス
NT4 反ニュートリノ
NT5 ミューオン反ニュートリノ
NT5 電子反ニュートリノ
NT4 陽電子
NT5 宇宙陽電子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT1 不輝炎物質
NT1 有機物
NT2 ケロージェン
NT2 泥炭
NT1 w a r m d e n s e m a t t e r (w d m)
RT アンビブラズマ
RT レオロジー
RT 宇宙論

物質移動

UF 移動 (物質)
SF 腐食減量
NT1 ビストン効果
NT1 移流
NT1 環境移行
NT2 遠距離輸送
NT2 放射性核種移動
NT2 流出
NT1 対流
NT2 強制対流
NT2 自然対流
NT2 熱サイフォン効果
RT エネルギー移行
RT ルイス数
RT 拡散
RT 空気・生物圏相互作用
RT 原子輸送
RT 浸透
RT 透析
RT 膜輸送

RT 流体流動

物質収支

SF 入出力
RT 会計
RT 材料
RT 受払間差異
RT 損失
RT 不明物質
RT 目録

物質収支区域

RT 戦略ポイント
RT 保障措置

物質（フェリ磁性）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE フェリ磁性物質

物質（環境）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 環境物質

物質（強磁性）

2000-04-12
USE 強磁性物質

物質（強誘電性）

2000-04-12
USE 強誘電性物質

物質（月）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 月物質

物質（生物学的）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 生物学的物質

物的純生産

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
中央計画経済を持つ国の国民総生産の相当物。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 国内総生産
SEE 国民総生産

物理化学

1986-04-04
BT1 化学
NT1 プラズマ化学
RT 化学物理学

物理学

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-09-28
年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
NT1 化学物理学
NT1 核物理学
NT1 原子物理学
NT1 原子炉物理学
NT1 固体物理学
NT1 高エネルギー物理学
NT1 生物物理学
NT1 地球物理学
NT1 中性子物理
NT1 天体物理学
NT2 warm dense matter (wdm)

物理気相成長法

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1989-10-11
UF pvd (物理気相成長法)
*BT1 表面被覆法
RT 陰極スパッター

RT 気相メッキ
RT 蒸着被覆
RT 真空コーティング
RT 真空蒸着

物理技術研究炉モスクワ

2000-04-12
USE rpt炉

物理探査

1996-04-18
物理探査において、例えば、電氣的、赤外線、熱流、磁気、放射線、および地震探査技術など、複数の地球物理学的技术を用いる調査。
SF 調査
BT1 地質調査
NT1 温度調査
NT1 磁気測量
NT1 重力測量
NT1 赤外線探査
NT1 測地測量
NT1 地震探査
NT1 電気探査
NT2 自然電位探査
NT2 地電流探査
NT2 電磁探査
NT3 地磁気地電流調査
NT2 比抵抗探査
NT1 放射分析探査
RT ウラン鉱床
RT オイルシェール鉱床
RT 遠隔探査
RT 海洋測量
RT 空中モニタリング
RT 坑井検層
RT 石炭鉱床
RT 石油鉱床
RT 探鉱
RT 探査
RT 地球物理学
RT 地質学
RT 地上校正
RT 地熱エネルギー探査
RT 天然ガス鉱床

物理定数試験用原子炉（pctr炉）

2000-04-12
USE pctr炉 (物理定数試験用原子炉)

物理定数試験用原子炉（pctr炉）

2000-04-12
USE pctr炉 (物理定数試験用原子炉)

物理的な放射効果

UF 損傷 (放射性、物理的)
UF 放射線損傷 (物理的)
BT1 放射線効果
NT1 格子間ヘリウム発生
NT1 格子間水素発生
NT1 原子変位
NT1 放射硬化
RT アメーバ効果
RT メタミクト状態
RT 中性子スパッタリング
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 燃料焼締めり

物理的性質

UF 性質 (物理的)
NT1 吸収率
NT1 光学的性質
NT2 輝度

NT2 屈折率 (refractive index)
NT2 光学活性
NT2 光度
NT2 色
NT2 反射率
NT2 不透明度
NT2 分光反射率
NT2 放射率
NT1 磁気特性
NT2 磁化率
NT2 磁気ひずみ
NT1 電気特性 (electrical properties)
NT2 インダクタンス
NT2 電気伝導率
NT3 イオン伝導率
NT4 光伝導率
NT3 光伝導性
NT3 磁気抵抗
NT3 超伝導
NT2 電気容量
NT2 熱電氣的性質
NT2 分極率
NT2 誘電性
NT3 カー効果
NT3 誘電率
NT1 透過性
NT1 熱力学的性質
NT2 エンタルピー
NT3 吸収熱
NT3 吸着熱
NT3 混合熱
NT3 転移熱
NT4 気化熱
NT4 昇華熱
NT4 融解熱
NT3 反応熱
NT4 解離熱
NT4 生成熱
NT4 燃焼熱
NT3 溶解熱
NT2 エントロピー
NT2 自由エネルギー
NT3 構成フリーエネルギー
NT3 表面エネルギー
NT2 自由エンタルピー
NT3 構成フリーエンタルピー
NT3 酸素ポテンシャル
NT2 蒸気圧
NT2 遷移温度
NT3 キュリー点
NT3 ネール温度
NT3 ラムダ点
NT3 沸点
NT3 融点
NT3 臨界温度
NT3 露点
NT2 蓄積エネルギー
NT2 熱拡散率
NT2 熱伝導率
NT2 比熱
NT3 核比熱
NT3 磁気比熱
NT3 電子比熱
NT2 分圧
NT2 臨界圧
NT1 半値深度
NT1 比表面積
NT1 密度
NT2 かさ密度
NT2 ap比重

RT 熱劣化
RT 表面特性
RT 物理冶金学

物理的防護装置

UF 錠前 (安全)
NT1 セキュリティシール
NT1 柵
RT セキュリティ
RT 識別システム
RT 窃盗
RT 動き検出システム
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 保障措置

物理冶金学

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
BT1 金属学
RT 機械的性質
RT 結晶構造
RT 熱力学
RT 物理的性質
RT 力学

分圧

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
容器内にあたかも単独で存在するかのよう
に、ガス混合物の一成分によって加えら
れる圧力。
*BT1 熱力学的性質
RT 油性ガス

分解

UF 壊変 (生物学的)
UF 崩壊 (化学)
UF 崩壊 (生物学的)
UF 劣化 (化学)
BT1 化学反応
NT1 タンパク質加水分解
NT2 線維素溶解
NT1 バイロリシス
NT2 か焼 (煨焼)
NT2 クラッキング
NT3 触媒クラッキング
NT3 水素化分解
NT3 熱クラッキング
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 レトルト処理
NT2 原位置蒸留
NT1 加溶媒分解
NT2 アセトリシス
NT2 アンモノリシス
NT2 加水分解
NT3 アルカリ条件下で行う加水分解
NT3 鹼化
NT3 酵素加水分解
NT3 酸加水分解
NT3 自動加水分解
NT3 糖化
NT1 解重合
NT1 解糖
NT1 光分解
NT2 バイオ光分解
NT1 自己分解
NT2 自己放射分解
NT1 生分解
NT1 炭化
NT2 コークス化
NT2 電気炭化

NT1 分解蒸留
NT1 放射線分解 (radiolysis)
NT2 自己放射分解
NT1 溶血
RT ストランド破壊
RT 異化作用
RT 解離
RT 核酸変性
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 堆肥化
RT 熱重量分析 (thermal gravimetric analysis)
RT 風化 (ウェザリング)

分解蒸留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 蒸留
*BT1 分解
RT パイロリシス
RT レトルト処理

分解能

NT1 エネルギー分解能
NT1 空間的解像度
NT1 時間分解能
NT1 質量解決
NT1 線形運動量分解能
RT 確度
RT 感度
RT 誤り
RT 性能
RT 電子顕微鏡法
RT 比較評価
RT 粒子区別
RT s n 比

分割

イオン交換またはイオン交換クロマトグ
ラフィーに関連してカバーされる概念に
は使用しない。
RT アレニウスの式
RT ガスクロマトグラフィー
RT 平衡
RT 溶媒抽出

分割照射

UF 線量分割
UF 分離線量照射
BT1 照射
RT 時間的線量分布
RT 放射線治療
RT 放射線蓄積効果
RT 用量反応関係

分岐

1994-02-28
いくつかの重要なパラメータ値における
数学方程式の新しい解法の突然の出現。
RT 化学反応速度論
RT 数理モデル
RT 制御
RT 相転移
RT 動力学
RT 波動伝播
RT 非平衡プラズマ
RT 微分方程式
RT 不安定度
RT 分散関係

分岐比

BT1 無次元数
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT 混合比
RT 崩壊
RT f t 値

分極非対称比

UF 分析能
BT1 無次元数
RT スピン配列
RT ターゲット
RT 散乱

分極率

材料中の局所電界強度に対する平均誘導
双極子モーメントの比率。PARTICLE
POLARIZABILITY をも見よ。
*BT1 電気特性 (electrical properties)
RT 電気双極子モーメント
RT 偏光

分極率 (粒子磁気)

2015-01-29
USE 粒子磁気分極率

分極率 (粒子電気)

2015-01-29
USE 粒子電気分極率

分光化学

SEE 吸収分光学
SEE 発光分光学

分光学

1983 年3月から1997 年3 月まで、
PHOTO-INDUCED TRANSIENT
SPECTROSCOPY はE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。
UF 光誘起過渡分光学
UF 分光測定
UF p i t s (光誘起過渡分光学)
NT1 アルファ分光学
NT1 イオン中性化分光学
NT1 イオン分光法
NT2 イオンサイクロトロン共鳴分光
学
NT1 インビーム分光学
NT1 ガンマ線エネルギー分析
NT1 バリオン分光学
NT1 ベータ分光学
NT1 ラザフォード後方散乱分光学
NT1 レーザー分光学
NT2 ラマン分光
NT1 過渡容量分光法
NT1 吸収分光学
NT1 光音響分光学
NT1 質量分析
NT2 共鳴イオン化質量分光学
NT2 i c p 質量分析
NT1 昇温脱離ガス分析法
NT1 中間子分光学
NT1 中性子分光学
NT1 電子分光法
NT2 エネルギー損失スペクトル
NT2 オージェ電子分光法
NT2 光電子分光法(photoelectron
spectroscopy)
NT3 x 線光電子分光法
NT1 発光分光学
NT2 蛍光分光光度法
NT2 x 線発光分光法

NT1 陽電子消滅分光、陽電子消滅分光法
NT1 x線分光
RT スペクトロメーター
RT マトリクス分離
RT 炎光光度法
RT 光度計測
RT 照射後試験
RT 多スペクトル走査装置
RT 多重スペクトル写真
RT 分光測光
RT 放射線検出
RT 放射能分析試験
RT 量子エレクトロニクス

分光因子

BT1 無次元数
RT 核反応
RT 散乱

分光成長曲線

INIS: 1975-08-27; *ETDE:* 1976-08-24
UF 成長曲線 (分光器)
***BT1** 光学深度曲線
RT 宇宙ガス
RT 吸収スペクトル
RT 光学の性質
RT 振動子強度
RT 線幅拡大

分光光度計

BT1 測定器
RT スペクトロメーター
RT 分光測光

分光測光

RT 炎光光度法
RT 光度計測
RT 分光学
RT 分光光度計

分光測定

INIS: 1975-10-23; *ETDE:* 2002-06-13
USE 分光学

分光反射率

INIS: 1994-07-01; *ETDE:* 1978-10-25
入射放射束の特定の波長の放射反射率。
1994 年 6 月まで、OPTICAL PROPERTIES
がこの概念を表現するために使用された。
UF 反射率 (分光)
***BT1** 光学の性質
RT 吸収率
RT 選択放射材料
RT 反射率

分散

材料中の凝集状態について。もし波動現象に関連する場合は、DISPERSION RELATIONS もしくは OPTICAL DISPERSION を見よ。
UF 分散系
NT1 コロイド
NT2 アルギン酸
NT2 ゲル
NT3 ヒドロゲル
NT3 親水高分子
NT2 ゼラチン
NT2 ゴル
NT3 エアロゾル
NT4 煙

NT5 タバコ煙
NT4 放射性エアロゾル
NT2 ラジオコロイド
NT3 トロトラスト
NT2 寒天
NT2 乳剤
NT3 ミクロエマルジョン
NT3 写真乳剤
NT2 泡状物質
NT3 海綿状プラスチック
NT3 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

NT1 懸濁液
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 ナノ流体
NT1 混合物
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 均一混合物
NT3 溶液
NT4 プロセス解決
NT4 固溶体
NT4 高張液
NT4 浸出液
NT4 水溶液
NT4 等張液
NT4 燃料溶液

NT2 混合溶剤
NT2 二元混合物
NT1 t d ニッケル
NT1 t d ニッケルクロム
RT エルトリエーション
RT ガス
RT 液体
RT 固体
RT 総懸濁微粒子
RT 微小球
RT 微粒
RT 噴霧
RT 粉じん
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

分散イオン波

USE イオンプラズマ波

分散データ処理

INIS: 1992-03-12; *ETDE:* 1980-10-27
***BT1** データ処理
RT 情報システム

分散関係

光の分散については、OPTICAL DISPERSION を用いよ。
UF フレーザー・ファルコ方法
UF 分散理論
SF クーリ表示
RT スペクトル関数
RT プラズマ波
RT プラズマ不安定性
RT マンデルスタム表示
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 部分波
RT 分岐
RT c d d ポール
RT n - d 方法

分散型核燃料

固体核燃料粒子の分散。
***BT1** 核燃料
***BT1** 固体燃料
RT 燃料分散炉
RT 燃料粒子

分散形集熱器発電所

INIS: 1992-03-11; *ETDE:* 1978-09-11
***BT1** 太陽熱発電所
RT m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

分散系

USE 分散

分散構造

2004-09-03
何が分散されたのかに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、THERMAL POWER PLANTS、WASTE PROCESSING PLANTS、HOSPITALS。
RT エネルギー施設
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT モジュラー構造
RT 建物
RT 原子力施設
RT 試験施設

分散硬化

BT1 硬化

分散剤 (化学)

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-07-24
USE 界面活性剤

分散貯蔵と発生

INIS: 1999-05-13; *ETDE:* 1980-03-04
RT エネルギー蓄積
RT オンサイト発電
RT 電気事業
RT 電力
RT 電力系統
RT 発電
RT 負荷管理

分散理論

USE 分散関係

分散 (昆虫)

USE 昆虫分散

分子

UF 多原子分子
UF 分子軌道模型
NT1 デンドリマー
NT1 メシッチ分子
NT2 ミューオン分子
RT ファンデルワールス力
RT マトリクス分離
RT ミセル系
RT ヤーン・テラー効果
RT 分子ビーム
RT 分子構造
RT 分子生物学
RT 分子量
RT 木原ポテンシャル

分子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
このディスクリプタと特定のイオンに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF イオン (分子)
- *BT1 イオン
- NT1 オキシニウムイオン
- NT1 水素イオン2 プラス
- NT1 水素イオン3 プラス

分子イオンビーム入射

*BT1 イオンビーム入射

分子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT クラスタビーム

分子ビーム

BT1 ビーム
RT 分子

分子ふるい

BT1 吸着剤
RT 吸着

分子・分子衝突

*BT1 分子衝突

分子間力

RT ファンデルワールス力
RT ポテンシャル
RT 結合エネルギー

分子軌道法

BT1 計算法
RT 電子構造
RT 分子構造
RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

分子軌道模型

USE 原子模型
USE 分子

分子蛍光分光学

2000-04-12
USE 蛍光分光光度法

分子結晶

BT1 結晶

分子構造

UF 構造 (分子)

NT1 アミノ酸配列

RT タンパク質構造

RT タンパク質変性

RT マトリクス分離

RT らせん形状 (三次元)

RT 解離エネルギー

RT 核酸変性

RT 結合距離

RT 原子間距離

RT 光回復

RT 光学活性

RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

RT 構造活性相関

RT 構造的化学分析

RT 生物学的修復

RT 配座変化

RT 配置間相互作用

RT 分子

RT 分子軌道法

RT 立体化学

RT d n a 塩基配列決定

RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

分子衝突

BT1 衝突

NT1 イオン・分子衝突

NT1 原子・分子衝突

NT1 光子・分子衝突

NT1 電子・分子衝突

NT1 分子・分子衝突

NT1 陽電子・分子衝突

分子生物学

RT ストランド破壊

RT 遺伝子工学

RT 新陳代謝

RT 生合成

RT 生物学的経路

RT 生物学的効果

RT 生物工学

RT 生物進化

RT 生物物理学

RT 生理学

RT 分子

RT 放射線生物学

RT d n a 塩基配列決定

分子線エピタクシー

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-05
薄いフィルムを製造するための分子線により誘発されるエピタキシー。

UF m b e (分子線エピタキシー)

*BT1 エピタキシー

RT 結晶成長

分子動力学法

1996-04-16

BT1 計算法

RT コンピュータシミュレーション

RT 多体問題

分子模型

BT1 数理モデル

NT1 熱力学的分子模型

分子量

RT 解重合

RT 凝固点降下法

RT 重合

RT 重量

RT 浸透

RT 分子

分寿命放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 245

NT1 アインスタイニウム 246

NT1 アインスタイニウム 247

NT1 アインスタイニウム 248

NT1 アインスタイニウム 256

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 223

NT1 アクチニウム 230

NT1 アクチニウム 231

NT1 アクチニウム 232

NT1 アクチニウム 233

NT1 アスタチン 201

NT1 アスタチン 202

NT1 アスタチン 203

NT1 アスタチン 204

NT1 アスタチン 205

NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 220

NT1 アスタチン 221

NT1 アメリシウム 233

NT1 アメリシウム 234

NT1 アメリシウム 235

NT1 アメリシウム 236

NT1 アメリシウム 244

NT1 アメリシウム 246

NT1 アメリシウム 247

NT1 アメリシウム 248

NT1 アメリシウム 249

NT1 アルゴン 43

NT1 アルゴン 44

NT1 アルミニウム 28

NT1 アルミニウム 29

NT1 アンチモン 111

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 114

NT1 アンチモン 115

NT1 アンチモン 116

NT1 アンチモン 118

NT1 アンチモン 120

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 126

NT1 アンチモン 128

NT1 アンチモン 129

NT1 アンチモン 130

NT1 アンチモン 131

NT1 アンチモン 132

NT1 アンチモン 133

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イッテルビウム 159

NT1 イッテルビウム 160

NT1 イッテルビウム 161

NT1 イッテルビウム 162

NT1 イッテルビウム 163

NT1 イッテルビウム 165

NT1 イッテルビウム 167

NT1 イッテルビウム 179

NT1 イッテルビウム 180

NT1 イットリウム 81

NT1 イットリウム 83

NT1 イットリウム 84

NT1 イットリウム 86

NT1 イットリウム 91

NT1 イットリウム 94

NT1 イットリウム 95

NT1 イリジウム 179

NT1 イリジウム 180

NT1 イリジウム 181

NT1 イリジウム 182

NT1 イリジウム 183

NT1 イリジウム 192

NT1 イリジウム 197

NT1 インジウム 103

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 105

NT1 インジウム 106

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 108

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 121
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 カルシウム 49
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 127

NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 89
NT1 クロム 49
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 62
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 125

NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セレン 68
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 190
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102

NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 96
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 266
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオン 24
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ハッシウム 274
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 166

NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 177
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 79
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 250
NT1 フッ素 17
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 222

NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 227
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 218
NT1 ボーリウム 275
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 279
NT1 マグネシウム 27
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 154

NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 136
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 143
NT1 リン 30
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86

NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 74
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 鉛 211
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 99

NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 199
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 炭素 11
NT1 窒素 13
NT1 鉄 53
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 62
NT1 銅 66
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 199
NT1 白金 201
NT1 硫黄 37
RT 半減期
RT 有効寿命

分生子

BT1 孢子
RT 菌類

分析器（パルス）

USE パルス分析器

分析能

USE 分極非対称比

分析（ガス）

USE ガス分析

分析（荷電粒子起動）

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE 荷電粒子起動分析

分析（核反応）

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-07

迅速な核反応生成物の探知と分析に基づく化学分析。

USE 核反応分析

分析（光子活性化）

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07

USE 光子活性化分析

分析（構造的化学）

USE 構造的化学分析

分析（中性子放射化）

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07

USE 中性子放射化分析

分析（定性化学）

USE 定性化学分析

分析（定性）

1975-08-20

USE 定性化学分析

分析（定量化学）

USE 定量化学分析

分析（定量）

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-01-18

USE 定量化学分析

分析（熱）

USE 熱分析

分析（負荷）

INIS: 1999-04-22; ETDE: 2002-06-07

USE 負荷分析

分析（放射化）

USE 放射化分析

分配クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

分配関数

BT1 関数

RT 統計力学

RT 熱力学

分配定数

ETDE: 2002-06-13

USE 分布関数

分泌

NT1 フェロモン

RT ガストリン

RT セクレチン

RT 胃酸

RT 腺

RT 体液

RT 排出

分布

1996-03-04

エネルギー分布については、ENERGY SPECTRA を用いよ。

UF 尖度

UF 包括分布

UF 歪度

NT1 垂細胞分布

NT1 角分布

NT1 空間分布

NT2 質量分配

NT1 組織内分布

RT ガウス過程

RT ガウス関数

RT ボルツマン統計

RT 異方性

RT 対称性

RT 等方性

RT 配分

RT 非対称

RT 粒子運動学

分布関数

UF 滞留時間分布

UF 分配定数

BT1 関数

RT イオン交換

RT イオン交換クロマトグラフィー

RT テールイオン

RT テール電子

RT プラズマ

RT 溶媒抽出

分布係数（放射線量）

USE 空間的線量分布

分別

1985-12-10

BT1 分離工程

RT 蒸留

RT 二次元電気泳動法

RT 溶解

分娩

UF 出産

RT オキシトシン

RT 子孫

RT 妊娠

分離

RT ギニエ・プレストン帯

RT 固化

RT 不純物

分離エネルギー

USE 結合エネルギー

分離ガス

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-03-11

*BT1 ガス

RT 解離

分離ノズル方法

*BT1 同位体分離

RT ノズル

分離器（慣性）

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13

USE 慣性分離器

分離器（汽水）

USE 気水分離器

分離器（蒸気）

USE 蒸気分離器

分離軌道型サイクロトロン

1996-01-24

*BT1 サイクロトロン

分離工程

1997-06-17

1996 年 8 月まで、SLUREX PROCESS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF s l u r e x 過程

NT1 エルトリエーション

NT1 クロマトグラフィー

NT2 イオン交換クロマトグラフィー

NT2 ガスクロマトグラフィー

NT2 ゲル浸透クロマトグラフィー

NT2 ラジオクロマトグラフィー

NT2 液柱クロマトグラフィー

NT3 高速液体クロマトグラフィー

NT2 抽出クロマトグラフィー

NT2 超臨界流体クロマトグラフィー

NT2 熱分解ガスクロマトグラフィー

NT2 薄層クロマトグラフィー

NT1 デカンテーション

NT1 フィールドフロー分別

NT1 メタル・トランスファー法

NT1 ろ過

NT2 限外ろ過

NT1 遠心分離

NT2 ガス遠心分離

NT2 超遠心分離

NT1 化学吸着

NT1 起泡分離

NT1 鉱物質除去

NT2 脱塩

NT1 再処理

NT2 アメックス法

NT2 シベックスプロセス

NT2 ジルフレクス法

NT2 セサミプロセス

NT2 ソレックス法

NT2 ダイアメックスプロセス

NT2 ダベックス法

NT2 タルスピーク法

NT2 ピューレックス法

NT2 フッ化物揮発法

NT2 ユーレックスプロセス

NT2 レドックス法

NT2 塩化物揮発法

NT2 高温化学処理

NT2 a i r o x （アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）

NT2 c s r e x プロセス

NT2 i o d o x プロセス

NT2 t r a m e x 法

NT2 t r u e x 過程

NT1 重液選鉱

NT2 オティスカプロセス

NT1 蒸留

NT2 減圧蒸留

NT2 天日蒸留

NT2 分解蒸留

NT1 浸出

NT2 微生物浸出

NT1 静電分離

NT1 多・元素分離

NT1 帯域精製

NT1 脱ろう

NT1 脱金属化

NT1 炭素隔離

NT1 抽出

NT2 還元抽出

NT2 脱歴

NT2 溶媒抽出

NT3 フェノソルバンプロセス

NT3 超臨界ガス抽出

NT1 沈降

NT2 共沈

NT2 凝結

NT1 沈殿凝集

NT1 透析

NT2 電気透析

NT1 同位体分離

NT2 ガス遠心分離

NT2 レーザー同位体分離

NT2 気体拡散法

NT2 電磁同位元素分離

NT2 二重温度（交換）法

NT2 分離ノズル方法

NT1 富鉱化

NT1 浮遊選鉱

NT1 分別

NT1 冷凍法

NT1 c n g 法

NT1 l i c a d o プロセス

NT1 p h o s a m プロセス

RT イオン交換

RT ジグ

RT スクリーン
RT テーリング
RT 吸着
RT 結晶化
RT 磁気ろ過器
RT 磁気分離器
RT 集塵装置
RT 昇華
RT 精製
RT 洗鉍
RT 選別
RT 担持液体膜
RT 電気泳動
RT 電気集じん器
RT 熱拡散
RT 濃縮機
RT 分離設備
RT 粉体分離器
RT 熔練
RT 粒度クラシファイア

分離設備

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-05-18
SF 油水分離装置
BT1 装置 (equipment)
NT1 慣性分離器
NT2 粉体分離器
NT1 蒸気分離器
NT2 気水分離器
NT1 抽出装置
NT2 ボドビルニアク接触器
NT2 ミキサーセトラ
NT2 ミスト分離器
NT2 抽出塔
NT1 同位体分離装置
RT 分離工程

分離線量照射

USE 分割照射

分類

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1976-04-19
NT1 標準産業分類
RT 選別
RT 粒度クラシファイア

分裂プラズマ

BT1 プラズマ
RT 宇宙船推進用原子炉
RT 核分裂
RT 気体燃料
RT 連鎖反応

分裂指数

RT 有糸分裂

分裂組織

UF 形成層
BT1 植物組織

分裂遅延

RT 有糸分裂

分路

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-16
USE バイパス

分路リアクトル

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1979-08-07
交流回路に並列に接続され、電流の位相を遅らせるために用いられるコイル。軽

負荷時に遅相電力を供給して、電圧調整、電力損失軽減を図る。

*BT1 電気設備
RT 送電
RT 送電線

噴火

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-08-04
地球の表面の上に火山物質の噴出。
RT 火山
RT 火山活動
RT 溶岩

噴気孔

1992-04-13
ガスと蒸気が放出される、通常は火山性に噴気口。火山活動の後期に見られる特徴である。
NT1 硫気孔
RT 火山
RT 熱水系
RT 噴気孔流体

噴気孔流体

1992-05-12
*BT1 地熱流体
RT 火山ガス
RT 噴気孔

噴散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 拡散

噴出防止装置

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1976-03-11
井戸の圧力を制御するため、ケーシングの頂部に取り付けられた、大型のスタックバルブまたはアセンブリ。
UF b o p (噴出防止装置)
*BT1 せん孔設備
RT 天然ガス井
RT 破裂
RT 油井

噴霧

UF 噴霧池
UF 霧 (スプレー)
RT ガス洗浄機
RT スパージャ
RT スプレー冷却
RT 液滴
RT 洗い流し
RT 洗鉍
RT 微粒化
RT 分散

噴霧乾燥

BT1 乾燥
RT 乾式スクラバー
RT 蒸発

噴霧池

1992-06-05
USE 噴霧
USE 冷却水槽

噴霧冷却

BT1 冷却
RT スプレー冷却
RT 噴霧冷却炉
RT 炉心スプレー系

噴霧冷却炉

BT1 原子炉
RT 噴霧冷却
RT 炉心スプレー系

噴流

RT ジェットドリル
RT ノズル
RT 流体流動

焚き付け材

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28
含油樹脂などの揮発性の可燃性物質を含む針葉樹。1995 年1 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 木材

粉コークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 コークス

粉じん

UF 呼吸域粉塵
NT1 宇宙塵
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT フィルタ
RT 岩粉散布
RT 吸入
RT 月物質
RT 呼吸マスク
RT 集塵装置
RT 塵肺症
RT 堆積作用
RT 被覆岩
RT 微粒
RT 分散
RT 粉末
RT 防音造粒機
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

粉砕

1999-05-06
UF 微粉化
NT1 つぶし加工
NT1 磨砕
RT 選炭
RT 破砕法
RT 破片
RT 微粉機

粉砕燃料灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE フライアッシュ

粉砕反応

BT1 核反応

粉体圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

粉体分離器

UF 液体サイクロン
*BT1 慣性分離器
BT1 濃縮機
RT ガス洗浄機
RT 分離工程

粉末

RT エルトリエーション

RT コンパクト
RT デバイ・シェラー法
RT 焼結材料
RT 比表面積
RT 粉じん
RT 粉末燃料
RT 粉末冶金
RT 粒子
RT 粒状体
RT 粒度

粉末燃料

INIS: 1999-07-09; ETDE: 1985-04-09
RT 固体燃料
RT 微粉炭
RT 粉末

粉末燃料炉

USE 流体燃料炉

粉末冶金

BT1 金属学
RT 焼結
RT 焼結材料
RT 突固め
RT 粉末

糞便

*BT1 生物学的廃棄物
RT プロテウス属
RT 体液
RT 大腸
RT 直腸
RT 排出

文化財

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
歴史的価値かつまた芸術的価値のある財産。
UF 絵画
UF 芸術物
UF 美術品
RT 遺跡群
RT 考古学的標本
RT 年代推定
RT 保存
RT 歴史的側面

文化資源

INIS: 1999-05-20; ETDE: 1978-12-11
考古学と歴史的なサイト。
BT1 資源
RT 建築様式
RT 考古学的標本

文化（安全）

2003-01-17
USE 安全文化

文教施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-05-31
UF 学校
UF 学校施設 (school facilities)
UF 学校施設 (school plant)
UF 教育施設
UF 訓練施設
UF 施設 (文教)
UF 大学
UF 単科大学
UF 博物館
NT1 校舎
RT 教育

RT 教育ツール
RT 情報センター
RT 図書館
RT 展示品

文献検索

USE 情報検索

文書廃棄

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994 年9 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE セキュリティ
SEE 法的側面

兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
NT1 エネルギー指向型兵器
NT2 レーザー兵器
NT1 化学兵器剤
NT1 核兵器
NT2 リトルボーイ
NT2 強化放射兵器
NT1 生物兵器剤
NT1 爆弾
NT1 放射能兵器
RT ペネトレーター
RT 軍縮管理
RT 弾薬

兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 軍用設備

兵器用核分裂物質生産禁止条約

2010-03-03
USE f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

平滑度

USE あらさ

平均極小磁界配位

UF 平均磁気井戸
*BT1 環状型磁気配位
RT 内部導体型装置

平均磁気井戸

USE 平均極小磁界配位

平均自由行程

RT アノマロン
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT 拡散
RT 断面積

平均寿命

USE 有効寿命

平均場理論

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-02-10
すべての要素間の相互作用に由来する平均場の定義による、量子力学的多体問題のためのアプローチ。
RT 自己無どう着場
RT 多体問題
RT 統計力学

平均放射温度

2004-06-08
建物の居住者の熱的快適性を表すパラメータ。以下のディスクリプタのいくつかを用いよ。
SEE 温熱快感
SEE 黒体放射
SEE 熱力学的性質

平衡

NT1 熱平衡
NT1 l t e (局所熱平衡)
NT1 m h d (電磁流体力学) 均衡
RT 安定性
RT 化学反応
RT 個体群動態
RT 定常状態条件
RT 動態機能検査
RT 熱力学的活性
RT 反応速度論
RT 分割

平衡プラズマ

BT1 プラズマ
RT 磁気面
RT 非平衡プラズマ

平坦化（中性子束）

USE 中性子束平坦化

平板型太陽熱集熱器

1998-12-28
*BT1 太陽熱収集器
NT1 細流タイプコレクタ
RT 空気式太陽熱集熱器

平面鏡

2000-04-12
1996 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 鏡

平面波ボルン近似

USE ボルン近似

並体結合

BT1 モザイク現象
RT 血液循環

並列磁気分光器

UF オレンジタイプ分光計
UF ジーグバーン分光計
UF らせん軌道分光計
UF 鉄空心型スペクトロメータ
UF 二重集束形分光計
UF 半円分光計
*BT1 磁気分析器

並列処理

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-01-27
複数のプログラムを共同または同時に実行、あるいは同時に複数の操作のための入力操作。
UF 多重処理
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ
RT タスクスケジュール操作
RT ベクトルプロセッシング
RT メモリー管理
RT c e d a r コンピュータ

閉サイクルMHD発電機

- *BT1 m h d（電磁流体）発電機
- NT1 液体金属m h d 発電機
- RT 開放サイクルm h d 発電機

閉じ込め

- NT1 プラズマ閉込め
- NT2 慣性閉込め
- NT2 磁気閉込め
- NT3 h－モードプラズマ閉じ込め
- NT3 l－モードプラズマ閉じ込め
- RT イオンリング
- RT エネルギー収支
- RT マスバランス
- RT 磁気絶縁
- RT 磁場構成
- RT 電子リング

閉じ込め時間

- RT プラズマ分散
- RT プラズマ閉込め
- RT ローソン条件
- RT 時間依存性
- RT 熱核装置
- RT 熱核融合炉
- RT h－モードプラズマ閉じ込め

閉ループ制御

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
- フィードバック付。
- BT1 制御
- RT フィードバック

閉塞剤

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1983-03-23
- RT ゲル
- RT セメント
- RT 高分子
- RT 施栓
- RT 貯留岩
- RT 油井

米国adl（arthur d. little）社石炭液化プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
- USE 石炭液化

米国NAPAP(全国酸性雨評価計画)

- INIS: 1991-12-18; ETDE: 1991-10-31
- 米国国家酸性雨評価計画
- UF 国家酸性雨降水量査定プログラム
- UF n a p a p
- RT 研究計画
- RT 酸性雨
- RT 情報需要
- RT 米国の機関
- RT 米国国家プログラム計画

米国NIOSH（米国労働安全衛生研究所）

- INIS: 1992-10-01; ETDE: 1992-01-24
- 米国労働安全衛生研究所。
- UF 米国職業安全健康学会
- UF n i o s h（米国職業安全健康学会）
- *BT1 米国の機関

米国エネルギー安全保障法

- INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
- 1992 年2 月まで、ENERGY SECURITY ACTがこの概念を表現するために使用された。
- UF エネルギー安定条例
- BT1 法律
- RT 米国合成燃料公社

米国エネルギー安定公社

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
- USE 米国合成燃料公社

米国エネルギー研究開発庁

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
- USE 米国e r d a（エネルギー研究開発庁）

米国エネルギー省

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-08-09
- 米国エネルギー省。
- UF 技術情報センター
- UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局
- *BT1 米国の機関
- NT1 アイダホ国立研究所
- NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT1 アラスカ州電力管理局
- NT1 エイムズ研究所
- NT1 オークリッジ保護区
- NT1 カンザスシティープラント
- NT1 サバンナ・リバー工場
- NT1 サンディア国立研究所
- NT2 サンディア研究所
- NT1 スタンフォード線形加速器センター
- NT1 セコイヤーu f 6 生産プラント
- NT1 ネバダ核実験場
- NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
- NT1 バデューカ濃縮工場
- NT1 パンテックスプラント
- NT1 ハンフォード技術開発研究所
- NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT1 パートルズビルエネルギー技術センター
- NT1 ビッツバーグエネルギー技術センター
- NT1 ビネラスプラント
- NT1 フェルミ研究所
- NT1 ベッティ電力研究所
- NT1 ボンヌヴィル電力管理局
- NT1 ボーツマスガス拡散プラント
- NT1 ボーツマス遠心分離機濃縮工場
- NT1 マウンド実験室
- NT1 モーガンタウンエネルギー技術センター
- NT1 ララミーエネルギー技術センター
- NT1 ララミーエネルギー研究センター
- NT1 ローレンス・バークレー研究所
- NT1 ローレンス・リバモア国立研究所
- NT2 ローレンス・リバモア研究所
- NT1 ロッキーフラット核兵器工場
- NT1 核燃料物質生産センター
- NT1 吸入毒物学研究研究所
- NT1 南西地域電力管理事業団
- NT1 南東地域電力管理事業団

- NT1 米国エネルギー省環境測定研究所
- NT1 米国エネルギー省監査総監部
- NT1 米国エネルギー省現地事務所
- NT1 米国エネルギー情報局
- NT1 米国エネルギー普及局
- NT1 米国経済規制管理
- NT1 米国国立再生可能エネルギー研究所
- NT1 米国西部地域電力事業団
- NT1 米国f e r c（連邦エネルギー規制委員会）
- NT1 米国m s h a（鉱山保安衛生局）
- NT1 米国n i p e r（石油とエネルギー国立研究所）
- NT1 a n l（アルゴンヌ国立研究所）
- NT1 b n l（ブルックヘブン国立研究所）
- NT1 h a p o（ハンフォード原子製品作動）
- NT1 k a p l（クノール原子力研究所）
- NT1 l a n l（ロスアラモス科学研究所）
- NT1 o r g d p（オークリッジガス拡散炉）
- NT1 o r n l（オークリッジ国立研究所）
- NT1 u s u r（合衆国ウラン元素登録）
- NT1 w i p p（廃棄物隔離パイロットプラント）
- NT1 y－1 2 プラント
- RT 米国a e c（原子力委員会）
- RT 米国e r d a（エネルギー研究開発庁）
- RT 米国f e a（連邦エネルギー公社）
- RT u c l a（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）

米国エネルギー省環境測定研究所

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1984-07-20
- ニューヨーク州、米国。
- SF e m l（米国エネルギー省環境測定研究所）
- *BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー省監査総監部

- INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
- UF 監査総監部（米国エネルギー省）
- *BT1 米国エネルギー省
- RT 監査

米国エネルギー省管理プログラム事務局

- INIS: 1992-06-10; ETDE: 1992-02-14
- 1992 年2 月から1993 年1 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 計画管理
- USE 米国エネルギー省

米国エネルギー省現地事務所

- INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-24
- UF オペレーションオフィス
- UF フィールドオフィス
- *BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー情報局

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY
INFORMATION ADMINISTRATION がこの
概念を表現するために使用された。
UF エネルギー情報事業団
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー政策及び節約法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国エネルギー政策及び節約法。
UF エネルギー政策と保護条例
UF e p c a (米国エネルギー政策及
び節約法)
BT1 法律
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国エネルギー税条例

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY TAX ACT がこ
の概念を表現するために使用された。
UF エネルギー税条例
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー消費
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

米国エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY EXTENSION
SERVICE がこの概念を表現するために使
用された。
UF エネルギー普及局
UF 米国 e e s (エネルギー普及局)
UF e e s (エネルギー普及局)
*BT1 米国エネルギー省

米国クリーンコール技術計画

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1990-02-28
RT 汚染制御
RT 選炭
RT 脱硫

米国スーパーファンド法

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1991-11-01
包括的環境対処補償責任法。1980 年。
public law 96-510。1981 年 11 月まで、
SUPERFUND がこの概念を表現するため
に使用された。
UF スーパーファンド
UF c e r c l a (包括的環境対処補
償責任法)
*BT1 汚染防止法
RT 衛生埋立地
RT 改善措置
RT 環境政策
RT 強制力
RT 廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 有害物質

米国の機関

1997-06-19
BT1 国家機関
NT1 テネシー渓谷開発公社
NT1 国立科学基金
NT1 米国 niosh (米国労働安全衛生研
究所)
NT1 米国エネルギー省

NT2 アイダホ国立研究所
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
NT2 アトミックス・インターナシヨ
ナル社カノガ・パークプラント
NT2 アラスカ州電力管理局
NT2 エイムズ研究所
NT2 オークリッジ保護区
NT2 カンザスシティープラント
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア国立研究所
NT3 サンディア研究所
NT2 スタンフォード線形加速器セン
ター
NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT2 ネバダ核実験場
NT2 バッテルバシフィック ノースウ
エスト研究所
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 パンテックスプラント
NT2 ハンフォード技術開発研究所
NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下
保管施設
NT2 バートルズビルエネルギー技術
センター
NT2 ビッツバーグエネルギー技術セ
ンター
NT2 ピネラスプラント
NT2 フェルミ研究所
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 ボンズヴィル電力管理局
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 マウンド実験室
NT2 モーガンタウンエネルギー技術
センター
NT2 ララミーエネルギー技術センタ
ー
NT2 ララミーエネルギー研究センタ
ー
NT2 ローレンス・パークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア国立研究
所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 吸入毒物学研究研究所
NT2 南西地域電力管理事業団
NT2 南東地域電力管理事業団
NT2 米国エネルギー省環境測定研究
所
NT2 米国エネルギー省監査総監部
NT2 米国エネルギー省現地事務所
NT2 米国エネルギー情報局
NT2 米国エネルギー普及局
NT2 米国経済規制管理
NT2 米国国立再生可能エネルギー研
究所
NT2 米国西部地域電力事業団
NT2 米国 f e r c (連邦エネルギー
規制委員会)
NT2 米国 m s h a (鉱山保安衛生局
)
NT2 米国 n i p e r (石油とエネル
ギー国立研究所)
NT2 a n l (アルゴンヌ国立研究所
)
NT2 b n l (ブルックヘブン国立研
究所)

NT2 h a p o (ハンフォード原子製
品作動)
NT2 k a p l (クノール原子力研究
所)
NT2 l a n l (ロスアラモス科学研
究所)
NT2 o r g d p (オークリッジガス
拡散炉)
NT2 o r n l (オークリッジ国立研
究所)
NT2 u s u r (合衆国ウラン元素登
録)
NT2 w i p p (廃棄物隔離パイロッ
トプラント)
NT2 y - 1 2 プラント
NT1 米国科学アカデミー
NT1 米国海軍研究試験所
NT1 米国核データ網
NT1 米国合成燃料公社
NT1 米国財務省
NT2 米国 i r s (内国歳入庁)
NT1 米国退役軍人省
NT1 米国郵政公社
NT1 米国連邦電力委員会
NT1 米国連邦放射線審議会
NT1 米国 a e c (原子力委員会)
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
NT2 エイムズ研究所
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア研究所
NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 マウンド実験室
NT2 ローレンス・パークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 a n l (アルゴンヌ国立研究所
)
NT2 b n l (ブルックヘブン国立研
究所)
NT2 h a p o (ハンフォード原子製
品作動)
NT2 k a p l (クノール原子力研究
所)
NT2 o r n l (オークリッジ国立研
究所)
NT2 y - 1 2 プラント
NT1 米国 c e q (環境問題委員会)
NT1 米国 c i a (中央情報局)
NT1 米国 d o a (農務省)
NT2 米国林野部
NT2 米国 r e a (農村電化部)
NT1 米国 d o c (商務省)
NT2 米国 n b s (国立標準局)
NT1 米国 d o d (国防総省)
NT2 米国陸軍工兵隊
NT1 米国 d o i (内務省)
NT2 米国鉱山部
NT2 米国水資源開発部
NT2 米国 f w s (魚類野生生物局)
NT2 米国 g s (地質調査所)
NT2 米国 o s m (露天採掘開拓・推
進事務所)
NT1 米国 d o j (司法省)
NT2 米国連邦捜査局
NT1 米国 d o l (労働省)

NT2 米国 o s h a (労働安全・衛生局)
NT1 米国 d o s (国務省)
NT1 米国 d o t (運輸省)
NT2 合衆国沿岸警備隊
NT2 米国 f a a (連邦航空局)
NT1 米国 e p a (環境保護庁)
NT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT2 エイムズ研究所
NT2 オークリッジ保護区
NT2 カンザスシティープラント
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア研究所
NT2 スタンフォード線形加速器センター

NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT2 バッテルコロンバス研究所
NT2 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT2 バデュエカ濃縮工場
NT2 パンテックスプラント
NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT2 ビネラスプラント
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 マウンド実験室
NT2 ララミーエネルギー研究センター

NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
NT2 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT2 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT2 k a p l (クノール原子力研究所)
NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT2 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT2 y - 1 2 プラント
NT1 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
NT1 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)
NT1 米国 g a o (会計検査院)
NT1 米国 g s a (共通役務庁)
NT1 米国 h e w (保健・教育・福祉省)
NT2 米国 f d a (食品・薬品局)
NT1 米国 h u d (住宅・都市開発省)
NT1 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)
NT1 米国 n a s a (航空宇宙局)
NT1 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)
NT1 米国 n o a a (海洋・大気局)
NT1 米国 n r c (原子力規制委員会)
NT1 米国 o t a (技術評価局)

NT1 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
NT1 o r a u (オークリッジ連携大学)
NT1 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

米国メキシコ湾岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-01-24
1992 年 6 月まで、GULF COAST がこの概念を表現するために使用された。
UF ガルフ・コースト
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT アラバマ州
RT テキサス州
RT フロリダ州
RT ミシシッピ一州
RT メキシコ湾
RT ルイジアナ州

米国運輸省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-20
USE 米国 d o t (運輸省)

米国科学アカデミー

*BT1 米国の機関

米国会計検査院

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 g a o (会計検査院)

米国海軍オイルシェール備蓄

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
1992 年 2 月まで、NAVAL OIL SHALE RESERVES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 海軍オイルシェール備蓄
*BT1 オイルシェール鉱床
*BT1 埋蔵量
RT コロラド州
RT ユタ州

米国海軍研究試験所

*BT1 米国の機関

米国海軍研究試験所サイクロトロン

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究試験所 l i n a c

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍研究所サイクロトロン

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究所 l i n a c

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍石油備蓄

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1992-02-14
1992 年 2 月まで、NAVAL PETROLEUM RESERVE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 海軍石油備蓄
*BT1 石油鉱床
*BT1 埋蔵量
RT エネルギー供給
RT カリフォルニア州
RT ワイオミング州

RT 地下貯蔵
RT 燃料供給

米国海洋・大気局

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
USE 米国 n o a a (海洋・大気局)

米国核データ網

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1985-04-09
*BT1 米国の機関
RT 核データ収集
RT 国際核データ委員会

米国慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
慣性閉じ込め核融合施設。
UF 国立点火施設
UF n i f (慣性閉じ込め装置施設)
UF u s n i f (慣性閉じ込め装置施設)

RT 慣性閉込め
RT 固体レーザー
RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

米国環境問題委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 米国 c e q (環境問題委員会)

米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1991-10-29
使用済み燃料と放射性廃棄物を長期間隔離貯蔵のための、米国の監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト。封じ込めを確実にするために必要に応じて継続的なモニタリング、検索、定期的なメンテナンスを可能とする。
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

米国技術評価局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 米国 o t a (技術評価局)

米国魚類・野生生物局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
USE 米国 f w s (魚類野生生物局)

米国共通役務庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 g s a (共通役務庁)

米国緊急事態対応法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
1992 年 2 月まで、EMERGENCY PREPAREDNESS ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF 緊急時即応準備法
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT 緊急時対応計画

米国景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-21
1992 年 2 月まで、ECONOMIC RECOVERY TAX ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF 景気回復税条例
BT1 法律
RT 金銭的誘因
RT 経済発展
RT 税

RT 超過利潤税

RT 立法

米国経済規制管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

UF 米国e r a (経済規制管理)

*BT1 米国エネルギー省

米国原子力委員会

USE 米国a e c (原子力委員会)

米国原子力委員会lptr 炉

USE l p t r 炉

米国原子力委員会材料試験炉アイダホ

1993-11-10

USE m t r (材料試験) 炉

米国原子力委員会低強度訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE l i t r 炉

米国原子力委員会低強度試験炉

2000-04-12

USE l i t r 炉

米国原子力委員会m r r 炉

USE m r r 炉

米国減耗控除

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24

米国の化石燃料などのような自然資源の枯渇に基づく、米国の所得税控除。

UF 減耗控除

RT 金銭的誘因

RT 資源減少

RT 税

米国雇用促進計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-12-18

地域の人口構成と比較して、雇用や高卒以上の学生団体において、女性と少数民族を代表して、克服するために行われている積極的な行動を確保するために設計された計画。1991 年 12 月まで、AFFIRMATIVE ACTION がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF 是正措置

RT 雇用

RT 女性

RT 少数派

RT 米国連邦援助計画

米国公益事業規制政策法

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1992-02-25

米国公益事業規制政策法。

UF 公益事業規制政策法

UF p u r p a (米国公益事業規制政策法)

*BT1 国家エネルギー政策法

RT エネルギー効率

RT エネルギー保存

RT 規則

RT 公共事業

米国航空宇宙局

1993-11-09

USE 米国n a s a (航空宇宙局)

米国鉱山部

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17

UF 鉱山部 (米国)

*BT1 米国d o i (内務省)

米国鉱山保安衛生局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

USE 米国m s h a (鉱山保安衛生局)

米国合成燃料公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

代替エネルギー源の開発促進と資金調達を行う、連邦政府資金供給企業。

UF エネルギー安定公社

UF 米国エネルギー安定公社

*BT1 米国の機関

RT エネルギー源開発

RT エネルギー政策

RT 合成燃料

RT 再生可能エネルギー資源

RT 米国エネルギー安全保障法

米国国家エネルギー計画

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14

本計画は1977 年 4 月にカーター大統領により提案され、その後、エネルギー省によって後継の計画が策定された。1992 年 2 月まで、NATIONAL ENERGY PLAN がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 国家エネルギー計画

RT エネルギー供給

RT エネルギー源

RT エネルギー保存

RT 国家エネルギー政策法

RT 米国国家プログラム計画

米国国家エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14

1992 年 2 月まで、NATIONAL ENERGY ACT がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1992 年 12 月から 1993 年 8 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 国家エネルギー政策法

米国国家プログラム計画

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1992-02-14

エネルギー研究計画。

UF 国家プログラム計画

RT 研究計画

RT 国家エネルギー政策法

RT 実証計画

RT 政策

RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

RT 米国国家エネルギー計画

米国国家環境政策法

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1992-01-13

1992 年 3 月まで、US NATL ENVIRONMENT POLICY ACT がこの概念を表現するために使用された。その後 1993 年 11 月まで、US NATIONAL ENVIRONMENTAL POLI がこの概念を表現するために使用された。

UF 国家環境政策法

UF n e p a (国家環境政策法)

BT1 法律

RT 環境

RT 環境政策

RT 環境評価報告書

米国国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14

1992 年 2 月まで、NATIONAL ENERGY CONSERVATION POLICY ACT がE T D E

でこの概念を表現するために使用された。

UF 国家省エネルギー政策法

*BT1 国家エネルギー政策法

RT エネルギー政策

RT エネルギー保存

米国国家天然ガス政策法

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1992-02-14

1992 年 2 月まで、NATURAL GAS POLICY ACT がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF 天然ガス対策法

*BT1 国家エネルギー政策法

RT エネルギー政策

RT 価格規制法

RT 規制緩和

RT 消費者保護

RT 天然ガス産業

米国国防総省

INIS: 1992-05-21; ETDE: 2002-05-24

USE 米国d o d (国防総省)

米国国務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 米国d o s (国務省)

米国国立再生可能エネルギー研究所

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1994-04-29

1994 年 6 月まで、SOLAR ENERGY RESEARCH INSTITUTE がこの概念を表現するために使用された。

UF 太陽エネルギー研究学会

UF n r e l (米国国立再生可能エネルギー実験所)

UF s e r i (米国国立再生可能エネルギー実験所)

*BT1 米国エネルギー省

RT 太陽エネルギー

米国国立標準局

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06

USE 米国n b s (国立標準局)

米国財務省

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-02-23

*BT1 米国の機関

NT1 米国i r s (内国歳入庁)

米国司法省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

USE 米国d o j (司法省)

米国資源再生利用条例

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-02-14

1992 年 2 月まで、RESOURCE RECOVERY ACTS がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

USE 資源回収法

米国住宅・都市開発省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

USE 米国h u d (住宅・都市開発省)

米国出力逸走試験施設

1993-11-09

USE p b r (米国出力逸走試験施設) 炉

米国商務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

USE 米国d o c (商務省)

米国職業安全健康学会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国 niosh（米国労働安全衛生研究所）

米国職業衛生法
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1992-02-14
米国労働省労働安全衛生法。
UF 職業安全保健法
BT1 法律
RT 安全
RT 健康被害
RT 職業病
RT 労働条件

米国水資源開発部
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1991-12-18
1991 年 12 月まで、BUREAU OF RECLAMATION が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 水資源開発部
*BT1 米国 d o i（内務省）

米国水質汚染防止法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
USE 水質汚濁防止法

米国水質浄化法
INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
1977 年 3 月から 1994 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 水質汚濁防止法

米国西海岸
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1991-12-18
1992 年 6 月まで、WEST COAST が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 西海岸
*BT1 u s a（アメリカ合衆国）
RT オレゴン州
RT カリフォルニア州
RT ワシントン州
RT 太平洋

米国西部地域電力事業団
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1980-03-29
UF w a p a（米国西部地域電力事業団）
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

米国石油とエネルギー国立研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-06-29
USE 米国 n i p e r（石油とエネルギー国立研究所）

米国退役軍人省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 米国の機関

米国大気浄化法
INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
1992 年 1 月から 1994 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 大気浄化法

米国地質調査所
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
USE 米国 g s（地質調査所）

米国電気信頼性評議会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 電気信頼性評議会

米国度量衡基準局炉
1993-11-09
USE n b s r 炉

米国東海岸
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-18
1991 年 12 月まで、EAST COAST が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 東海岸
*BT1 u s a（アメリカ合衆国）
RT コネチカット州
RT サウスカロライナ州
RT ジョージア州
RT デラウェア州
RT ニュージャージー州
RT ニューハンプシャー州
RT ニューヨーク州
RT ニューヨーク湾
RT ノースカロライナ州
RT バージニア州
RT フロリダ州
RT マサチューセッツ州
RT メイン州
RT メリーランド州
RT ロードアイランド州
RT 大西洋
RT 中部大西洋海湾

米国農業電化部
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE 米国 r e a（農村電化部）

米国農務省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 d o a（農務省）

米国発電所及び産業燃料使用法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-25
1992 年 2 月まで、POWER PLANT AND INDUSTRIAL FUEL USE ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF 燃料使用法
UF 発電所及び産業燃料使用法
*BT1 国家エネルギー政策法
RT 化石燃料
RT 化石燃料発電所
RT 電気事業

米国反トラスト法
INIS: 1994-01-12; ETDE: 1992-02-25
1992 年 2 月から、*E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 反トラスト法

米国武器規制・軍縮庁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE a c d a（米国武器規制・軍縮庁）

米国保健・教育・福祉省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 h e w（保健・教育・福祉省）

米国放射線防護測定委員会
USE 米国 n c r p（放射線防護測定審議会）

米国放射線防護測定審議会
1993-11-10
USE 米国 n c r p（放射線防護測定審議会）

米国郵政公社
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 米国の機関

米国陸軍工兵隊
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1991-12-18
1991 年 12 月まで、CORPS OF ENGINEERS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF 陸軍工兵隊
*BT1 米国 d o d（国防総省）

米国林野部
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
*BT1 米国 d o a（農務省）

米国連邦エネルギー公社
1977-07-05
USE 米国 f e a（連邦エネルギー公社）

米国連邦援助計画
INIS: 1993-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、FEDERAL ASSISTANCE PROGRAMS がこの概念を表現するために使用された。
UF 連邦援助プログラム
RT 国家政府
RT 州政府
RT 政策
RT 地方自治体
RT 米国雇用促進計画

米国連邦捜査局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
UF 米国 f b i（連邦捜査局）
*BT1 米国 d o j（司法省）

米国連邦第i管轄地域 大西洋北部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、NORTH ATLANTIC REGION が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1992 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第ii管轄地域 大西洋中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、MID-ATLANTIC REGION が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1992 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第iii管轄地域 中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、CENTRAL REGION が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1992 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第iv管轄地域 南東部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、SOUTHEAST REGION が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1992 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第ⅴ管轄地域 五大湖地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、GREAT LAKES REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1992 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第ⅵ管轄地域 南西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、SOUTHWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1993 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第Ⅶ管轄地域 中西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、MIDWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1993 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第Ⅷ管轄地域 ロッキー山脈地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、ROCKY MOUNTAIN REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1993 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第Ⅹ管轄地域 西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、WESTERN REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1993 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦第Ⅺ管轄地域 太平洋北西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年 6 月まで、PACIFIC NORTHWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982 年 6 月から 1993 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE u s a（アメリカ合衆国）

米国連邦電力委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、FEDERAL POWER COMMISSION がこの概念を表現するために使用された。
UF 連邦電力委員会
UF f p c（連邦電力委員会）
*BT1 米国の機関

米国連邦放射線審議会
UF 連邦放射線審議会
*BT1 米国の機関
RT 安全基準
RT 放射線防護法
RT 放射線防護（radiation protection）

米国労働省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 d o l（労働省）

米国A E C（原子力委員会）
1995-03-28
すべてのA E C関連機関を含む。
UF 米国原子力委員会

*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 エイムズ研究所
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア研究所
NT1 セコイヤーu f 6生産プラント
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 マウンド実験室
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 a n l（アルゴンヌ国立研究所）
NT1 b n l（ブルックヘブン国立研究所）
NT1 h a p o（ハンフォード原子製品作動）
NT1 k a p l（クノール原子力研究所）
NT1 o r n l（オークリッジ国立研究所）
NT1 y - 1 2 プラント
RT 規制指導書
RT 米国エネルギー省
RT 米国e r d a（エネルギー研究開発庁）
RT 米国n r c（原子力規制委員会）
RT u s a（アメリカ合衆国）

米国C E Q（環境問題委員会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
UF 米国環境問題委員会
*BT1 米国の機関

米国C I A（中央情報局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
UF 中央情報局
*BT1 米国の機関

米国D O A（農務省）
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-02-23
UF 米国農務省
*BT1 米国の機関
NT1 米国林野部
NT1 米国r e a（農村電化部）

米国D O C（商務省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF 米国商務省
*BT1 米国の機関
NT1 米国n b s（国立標準局）

米国D O D（国防総省）
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-09-20
UF 国防総省
UF 米国国防総省
*BT1 米国の機関
NT1 米国陸軍工兵隊

米国D O I（内務省）
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1978-04-06
UF 内務省
*BT1 米国の機関
NT1 米国鉱山部
NT1 米国水資源開発部
NT1 米国f w s（魚類野生生物局）
NT1 米国g s（地質調査所）
NT1 米国o s m（露天採掘開拓・推進事務所）

米国D O J（司法省）
INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-02-23
UF 司法省
UF 米国司法省
*BT1 米国の機関
NT1 米国連邦捜査局

米国D O L（労働省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF 米国労働省
*BT1 米国の機関
NT1 米国o s h a（労働安全・衛生局）

米国D O S（国務省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
UF 米国国務省
*BT1 米国の機関

米国D O T（運輸省）
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-08-09
米国運輸省。
UF 米国運輸省
*BT1 米国の機関
NT1 合衆国沿岸警備隊
NT1 米国f a a（連邦航空局）

米国e e s（エネルギー普及局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
USE 米国エネルギー普及局

米国E P A（環境保護庁）
INIS: 1978-07-04; ETDE: 1977-11-29
UF 環境保護庁
UF e p a（米国環境保護庁）
BT1 公害防止局
*BT1 米国の機関

米国e r a（経済規制管理）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 米国経済規制管理

米国E R D A（エネルギー研究開発庁）
1996-07-16
米国エネルギー研究開発庁。1975 年に設立。米国A E C（原子力委員会）の研究活動一部、石炭研究局、米国国立科学財団の太陽熱・地熱研究活動を含む。
UF 米国エネルギー研究開発庁
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT1 エイムズ研究所
NT1 オークリッジ保護区
NT1 カンザスシティープラント
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア研究所
NT1 スタンフォード線形加速器センター
NT1 セコイヤーu f 6生産プラント
NT1 バッテルコロンバス研究所
NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 バンテックスプラント
NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT1 ピネラスプラント
NT1 ベッティ電力研究所

NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 マウンド実験室
NT1 ララミーエネルギー研究センター
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 a n l（アルゴンヌ国立研究所）
NT1 b n l（ブルックヘブン国立研究所）
NT1 h a p o（ハンフォード原子製品作動）
NT1 k a p l（クノール原子力研究所）
NT1 o r g d p（オークリッジガス拡散炉）
NT1 o r n l（オークリッジ国立研究所）
NT1 y - 1 2 プラント
RT 米国エネルギー省
RT 米国 a e c（原子力委員会）

米国F A A（連邦航空局）

INIS: 1993-06-03; *ETDE:* 1978-09-13
米国運輸省 連邦航空局。
UF 連邦航空局
*BT1 米国 d o t（運輸省）

米国 f b i（連邦捜査局）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-12-10
USE 米国連邦捜査局

米国F D A（食品・薬品局）

INIS: 1978-11-27; *ETDE:* 1978-06-14
UF 食品・薬品局
*BT1 米国 h e w（保健・教育・福祉省）

米国F E A（連邦エネルギー公社）

1977-07-05
米国連邦エネルギー公社。
UF 米国連邦エネルギー公社
*BT1 米国の機関
RT 米国エネルギー省

米国F E M A（連邦緊急事態管理庁）

INIS: 1993-06-02; *ETDE:* 1984-02-10
米国連邦緊急事態管理庁。
UF 連邦緊急管理庁
*BT1 米国の機関

米国F E R C（連邦エネルギー規制委員会）

INIS: 1992-02-03; *ETDE:* 1978-02-14
UF 連邦エネルギー規制委員会
*BT1 米国エネルギー省
RT 規則
RT f e r c（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

米国F W S（魚類野生生物局）

INIS: 1992-10-05; *ETDE:* 1984-12-26
米国魚類野生生物局。
UF 米国魚類・野生生物局
*BT1 米国 d o i（内務省）

米国G A O（会計検査院）

INIS: 1992-07-23; *ETDE:* 1979-02-23
米国会計検査院。
UF 米国会計検査院
*BT1 米国の機関
RT 会計

米国G S（地質調査所）

INIS: 1992-05-28; *ETDE:* 1981-06-16
UF 米国地質調査所
*BT1 米国 d o i（内務省）

米国G S A（共通役務庁）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-02-23
UF 米国共通役務庁
*BT1 米国の機関

米国H E W（保健・教育・福祉省）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-02-23
UF 米国保健・教育・福祉省
*BT1 米国の機関
NT1 米国 f d a（食品・薬品局）

米国H U D（住宅・都市開発省）

INIS: 1977-11-21; *ETDE:* 1977-04-12
米国住宅都市開発省。
UF 米国住宅・都市開発省
*BT1 米国の機関

米国I R S（内国歳入庁）

INIS: 1992-04-09; *ETDE:* 1978-04-06
米国内国歳入庁。
UF 内国歳入庁
*BT1 米国財務省

米国J C A E（上下両院合同原子力委員会）

INIS: 1975-11-27; *ETDE:* 1975-09-12
米国上下両院合同原子力委員会。
UF 上下両院合同原子力委員会
*BT1 米国の機関

米国M S H A（鉱山保安衛生局）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1982-02-08
UF 米国鉱山保安衛生局
*BT1 米国エネルギー省

米国N A S A（航空宇宙局）

UF 米国航空宇宙局
*BT1 米国の機関

米国 n b s 炉

USE n b s r 炉

米国N B S（国立標準局）

INIS: 1979-02-21; *ETDE:* 1978-04-06
UF 度量衡基準局（米国）
UF 米国国立標準局
*BT1 米国 d o c（商務省）

米国N C R P（放射線防護測定審議会）

米国国立放射線防護測定委員会。
UF 米国放射線防護測定委員会
UF 米国放射線防護測定審議会
UF n c r p（米国放射線防護測定審議会）

*BT1 米国の機関

米国N I P E R（石油とエネルギー国立研究所）

INIS: 1992-03-03; *ETDE:* 1991-11-01
米国石油とエネルギー国立研究所。
UF 米国石油とエネルギー国立研究所
UF n i p e r（米国石油とエネルギー国立研究所）
*BT1 米国エネルギー省

米国N O A A（海洋・大気局）

INIS: 1992-04-13; *ETDE:* 1980-01-24
UF 海洋・大気局
UF 米国海洋・大気局
*BT1 米国の機関

米国N R C（原子力規制委員会）

米国原子力規制庁（NRC）、1975 年まで、US AEC がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 米国の機関
RT 米国 a e c（原子力委員会）

米国 o s h a（労働安全・衛生局）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1978-06-14
USE 米国 o s h a（労働安全・衛生局）

米国O S H A（労働安全・衛生局）

INIS: 1980-09-12; *ETDE:* 1978-06-14
米国労働省労働安全衛生局。
UF 米国 o s h a（労働安全・衛生局）
UF 労働安全・衛生局
*BT1 米国 d o l（労働省）

米国O S M（露天採掘開拓・推進事務所）

INIS: 1992-04-08; *ETDE:* 1985-09-24
露天採掘開拓・推進事務所、米国内のすべての石炭採掘活動を規制。
*BT1 米国 d o i（内務省）
RT 石炭鉱業

米国O T A（技術評価局）

INIS: 1993-06-07; *ETDE:* 1981-03-17
米国議会技術評価局。
UF 米国技術評価局
*BT1 米国の機関
RT 技術移転

米国R E A（農村電化部）

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-09-06
UF 米国農業電化部
*BT1 米国 d o a（農務省）

米州機構

INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1978-03-03
USE 国際機関

壁

INIS: 1992-05-26; *ETDE:* 1975-11-11
UF 内部空間
NT1 ドラムウォール
NT1 トロンプ壁
NT1 ビーズウォール
NT1 水管壁
RT パネル
RT 建物

壁なし型カウンタ

- *BT1 放射線検出器
- RT 電離箱
- RT 比例計数管
- RT 壁面効果

壁効果

INIS: 1982-12-01; ETDE: 2002-05-24
1983 年1 月まで、チャンバ壁から遊離した電子による電離箱内でのイオン化への貢献のための有効なディスクリプタであった。
USE 壁面効果

壁面効果

- 1995-07-03
- UF プラズマ壁相互作用
- UF 壁効果
- RT プラズマ
- RT プラズマ不純物
- RT マイクロドジメトリー
- RT 端効果
- RT 電離
- RT 電離箱
- RT 比例計数管
- RT 壁なし型カウンタ
- RT 粒子流入

壁面熱負荷

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
核融合炉壁面における表面電力密度。
BT1 出力密度

- RT 第一壁

壁（細胞）

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24
USE 細胞壁

壁（熱核融合炉）

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24
USE 熱核融合炉炉壁

別府地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 地熱フィールド

- RT 日本

偏極ビーム

- BT1 ビーム
- RT スピン配列
- RT e l s a 加速器複合施設

偏極核

1984 年12 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 整列核

偏極製品

核反応や粒子相互作用の産物に限定。
RT 核反応

- RT 粒子相互作用

偏極標的

- BT1 ターゲット
- RT スピン配列

偏光

古典物理学におけるプロセスや条件に限定。SPIN ORIENTATION をも見よ。
UF パイロ電気

- RT エレクトレット
- RT オーバーハウザー効果
- RT カー効果

- RT ストークスパラメーター
- RT ファラデー効果
- RT フォークト効果
- RT 光学活性
- RT 整列核
- RT 脱分極
- RT 波形
- RT 波動伝播
- RT 標識付け光子方法
- RT 分極率
- RT 偏光計
- RT 偏光測定

偏光解析装置

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1979-02-23
偏光の楕円率を測定するための装置。非常に薄い透明フィルムの厚さを測定するために使用。
BT1 測定器

- BT1 偏光計

偏光解析法

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1981-03-16
BT1 測定方法

偏光計

- NT1 偏光解析装置
- RT 偏光
- RT 偏光測定
- RT 放射線検出器

偏光測定

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1986-02-21
RT 化学分析

- RT 偏光
- RT 偏光計

偏晶

- RT 共晶
- RT 状態図

偏析反応

- RT 共析晶
- RT 状態図

偏微分方程式

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1980-11-25
*BT1 微分方程式

- NT1 グラッド・シャフラノフ方程式
- NT1 コルトベーク・ドフリース方程式
- NT1 ナビエ・ストークスの方程式
- NT1 ハミルトン・ヤコビの方程式
- NT1 フーリエの熱方程式
- NT1 フォッカー・プランク方程式
- NT1 プロカ方程式
- NT1 ボアソン方程式
- NT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
- NT2 プラズマ流体方程式
- NT1 ボルツマン方程式
- NT1 マクスウェルの方程式
- NT1 ラグランジュの方程式
- NT1 ラプラス方程式
- NT1 運動方程式
- NT1 拡散方程式
- NT2 中性子拡散方程式
- NT1 波動方程式
- NT2 クライン・ゴールドン方程式
- NT2 シュレジンガー方程式
- NT2 ディラック方程式
- NT3 ディラック・スピノル方程式
- NT2 マヨラナ方程式

- NT1 連続方程式
- RT コーシー問題
- RT ディリクレの問題

変圧器

- *BT1 電気設備
- NT1 ガス絶縁式変圧器
- RT 絶縁油
- RT 直流・直流コンバータ
- RT 電気コイル

変位計

- UF 位置指示器
- BT1 測定器

変位（原子）

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子変位

変位（地震）

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 地動

変異性（遺伝的）

USE 遺伝的変異性

変異性（生物学的）

USE 生物学的変異性

変異誘導経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

変温層

- 2013-12-13
- RT 温度勾配
- RT 地表水

変換

- UF 変換（数学）
- NT1 ガリレイ変換
- NT1 ベックルンド（baecklund）変換
- NT1 メロシュ変換
- NT1 ローレンツ変換
- NT1 位相写像
- NT2 等角写像
- NT1 正準変換
- NT2 ボゴリューボフ変換
- NT2 ホルディ・ボートホイゼン変換
- NT1 積分変換
- NT2 ハンケル変換
- NT2 ヒルベルト変換
- NT2 フーリエ変換
- NT2 メリン変換
- NT2 ラプラス変換
- NT1 直交変換
- NT2 モシンスキー変換

変換器

- NT1 光電子素子
- RT 測定器
- RT 電気設備

変換器（アナログ・デジタル）

USE アナログ・デジタル変換器

変換器（デジタル・アナログ）

USE デジタル・アナログ変換器

変換器（電気）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 直流・直流コンバータ

変換（数学）

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 変換

変形

1975 年 1 月から 1996 年 5 月まで、
PORTEVIN-LE CHATELIER EFFECT は E
T D E の有効なディスクリプタであった
。

- UF ボートヴァン・リーシャテレア効果
- UF 構造つぶれ
- UF 座屈（構造的）
- NT1 ラチェッティング
- NT1 核の変形
- NT1 曲げ
- NT1 伸長
- NT1 燃料棒曲がり
- NT1 腐食デンティング
- NT1 膨潤
- RT ダイラタンシー
- RT ねじれ
- RT ひずみ
- RT レオロジー
- RT 滑り
- RT 機械的性質
- RT 材料加工
- RT 磁気ひずみ
- RT 静荷重
- RT 塑性
- RT 弾性
- RT 動荷重
- RT 破損

変形核

基底状態でも変形している核。

- UF 非軸線核
- BT1 原子核
- NT1 超変形核
- RT ガバナーモデル
- RT クランキング模型
- RT バックベンディング
- RT 回転振動模型
- RT 核の変形
- RT 原子核模型
- RT 整列カップリング計画

変光星

- BT1 恒星
- NT1 爆発型変光星
- NT2 おうし座 t 星
- NT2 新星
- NT2 超新星
- NT3 i 型超新星
- NT3 i i 型超新星
- NT1 脈動星
- NT2 ケフェイド変光星
- RT 恒星紋
- RT 磁気星

変差

- NT1 ゆらぎ
- NT2 ランダウのゆらぎ
- NT1 季節変動
- NT1 月別変化
- NT1 時間別変化
- NT1 周期性
- NT1 地理的変異
- NT2 緯度効果
- NT1 日別変化
- NT1 年周差
- NT1 夜間変動
- RT 温度雑音
- RT 改修

- RT 攪乱
- RT 自由度
- RT 中間体
- RT 発振
- RT 変調
- RT 脈動
- RT 炉雑音

変性毒素

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
- RT 抗体
- RT 毒素
- RT 免疫
- RT 免疫反応

変性燃料

- INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
- 兵器利用に適さないようにするため、希
釈もしくは添加された燃料。
- *BT1 核燃料
- RT 核拡散
- RT 保障措施

変性（タンパク質）

- USE タンパク質変性

変性（核酸）

- USE 核酸変性

変成岩

- UF ホルンフェルス
- UF 結晶質岩
- BT1 岩石
- NT1 グラニュライト
- NT1 角閃岩
- NT1 珪岩
- NT1 蛇紋岩
- NT1 大理石
- NT1 片岩
- NT1 片麻岩
- RT 基盤岩

変成作用

- この岩石が生成された条件とは異なる、
風化とセメント化が進む表面領域下の深
いところで晒された物理的および化学的
条件に対する、固体岩石の鉱物学のおよ
び構造学的変性。
- NT1 熱水変質
- RT 構造地質学
- RT 地質学
- RT 熱水期

変態

- RT さなぎ
- RT 個体発生
- RT 成人
- RT 動物の成長
- RT 幼生

変調

- NT1 周波数変調
- RT 周期性
- RT 変差

変電所

- INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
- この用語は、電気エネルギーの伝送、変
換、切り替えのための電力システム機器
の総称として使用。
- UF 受変電設備
- NT1 ガス絶縁変電所

- RT 出力分配システム
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 電力系統
- RT 発電
- RT 発電所

変分モンテカルロ法（
VARIATIONAL MONTE
CARLO METHOD）

- 2018-03-01
- *BT1 量子モンテカルロ法

変分法

- BT1 計算法
- NT1 シュヴィンガー変分法
- NT1 共鳴グループ方法
- NT1 密度汎関数法
- NT1 h s k 手順
- RT リッツ法
- RT 最適化
- RT 数学
- RT 中性子輸送理論
- RT 汎関数

片岩

- 1977-07-05
- 鉱物の 5 0 % 以上のよく発達した並列性
のために、容易に薄いフレークやスラブ
に分割することができる。ダイナミック
変成作用によって形成され、強く葉状に
された結晶岩。
- *BT1 変成岩

片麻岩

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 変成岩

片利共生

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
- USE 共生

片（核分裂）

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-13
- USE 核分裂片

編纂データ

- INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
- データフラグging時のリテラリーイン
ジケーターの N と組み合わせた場合に限
定。
- *BT1 数値データ
- RT データ収集
- RT データ編纂
- RT 核データ収集

編成

- RT スケジュール
- RT 計画
- RT 組織模型

編入（生物学的）

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
- USE 取込み

便秘

- BT1 症状
- RT 下痢
- RT 消化器系疾患
- RT 腸

弁

- *BT1 流量調整弁

NT1 水道蛇口
NT1 逃がし弁
RT クロージャ
RT ベローズ
RT 管取付け部品
RT 原子炉冷却系

弁別器

BT1 電子回路
NT1 パルス弁別器
RT タイミング回路

鞭毛虫類

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-17
**BT1* 原生動物門
NT1 トリパノソーマ属
NT1 ミドリムシ属
NT1 渦鞭毛虫類

保健物理学

USE 放射線防護（radiation protection）

保健物理研究炉

2000-04-12
USE h p r r 炉

保険

UF 運送保険
UF 海上保険
UF 健康保険
UF 損害保険
UF 保険法
NT1 原子力保険
NT1 災害保険
RT 金融保証
RT 災害
RT 責任
RT 損害賠償
RT 法的側面

保険法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険
USE 法的側面

保護地域

2013-11-27
USE 自然保護区

保護被覆

BT1 被覆
RT ラテックス
RT 除染
RT 防水加工

保護（安全）

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 安全

保護（資源（resources））

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 資源保護

保護（資源（resource））

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE 資源保護

保持

生体内。
RT コンパートメント
RT ホットアトム化学
RT 危篤臓器
RT 器官

RT 最大許容身体負荷量
RT 残留関数
RT 取込み
RT 生物学のホットスポット
RT 生物学の局在
RT 生物学の利用能
RT 全身計数
RT 体
RT 沈着
RT 動物組織
RT 排出
RT 浮腫
RT 放射性核種動態

保磁力

RT 磁気特性

保守管理

NT1 原子炉メンテナンス
RT 運転
RT 改修
RT 管理施設
RT 修復
RT 電力供給停止

保証（金融）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 金融保証

保障措置

1998-06-10
法律や条約で認められた使用による、放射線源と特定核物質などの物質の転用を防ぐために、流用の可能性もしくは全く流用が発生していないという確かな保証を適時示すために設計された方策。

NT1 国内安全保障
NT1 i a e a 保障措置
RT セキュリティシール
RT 会計
RT 核拡散
RT 核鑑識
RT 核軍縮
RT 核物質管理
RT 核物質転換
RT 核物質保有
RT 核物質防護
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

RT 警備職員
RT 検出
RT 原子力規制
RT 査察
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 脆弱性
RT 戦略ポイント
RT 損失
RT 動き検出システム
RT 不明物質質量
RT 物質収支区域
RT 物理的防護装置
RT 変性燃料
RT 保障措置規則
RT 法的側面
RT 目録
RT 両用技術(民生軍事転用)
RT a b a c c（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）
RT c t b t（包括的核実験禁止条約）

RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）

保障措置規則

**BT1* 規則
RT 核物質保有
RT 保障措置

保存

NT1 放射線照射保存
NT2 イオン化放射線低線量処理
RT くん蒸剤
RT バクテリア胞子
RT 害虫駆除
RT 官能特性
RT 健全
RT 殺菌
RT 食品
RT 食品加工
RT 不活性化
RT 文化財
RT 防腐剤
RT 滅菌
RT 粒害虫駆除
RT i f i p（国際食物照射プロジェクト）

保存則

RT 基本相互作用
RT 不変性原理
RT 粒子運動学
RT 連続方程式

保存（エネルギー）

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-11-23
USE エネルギー保存

保存（電荷）

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 電荷保存

保有（核物質）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-26
USE 核物質保有

舗装

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-06-14
RT アスファルト
RT コンクリート
RT 建築材料
RT 道路

捕獲

1996-01-24
捕獲断面積でカバーされる概念には、INTEGRAL CROSS SECTIONS をも見よ。

UF 中性子捕獲
UF 放射捕獲
NT1 電子捕獲
RT パノフスキー比
RT 核反応
RT 原子価模型
RT 相互作用
RT 電子捕獲崩壊
RT 捕獲対核分裂比
RT r 過程

捕獲対核分裂比

UF 中性子捕獲対核分裂比
BT1 無次元数
RT 核反応
RT 核分裂率
RT 相互作用

RT 捕獲
捕収剤特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
貯留岩。
USE ポロシティ、多孔性、間げき率
USE 透過性
捕収剤特性（岩石）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
USE ポロシティ、多孔性、間げき率
USE 透過性
捕集（大気中）
USE 洗い流し

捕食者・被食者相互作用
INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
RT 挙動
RT 共生
RT 個体群動態
RT 食物連鎖
RT 生態学
RT 生態系

捕捉陽子
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 陽子
RT オーロラ
RT 陽子降下

捕足電子
*BT1 電子
RT 電子降下

捕足粒子不安定性
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT バナナ領域
RT 密閉系プラズマ装置

補外距離
1999-07-20
*BT1 長さ
RT 外挿
RT 中性子輸送理論

補外電離箱
*BT1 線量計
*BT1 電離箱

補完的補償に関する条約・原子力損害について
2000-10-18
USE c s c n d（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

補酵素
NT1 ユビキノン
NT1 n a d（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）
NT1 n a d h 2（ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド）
NT1 n a d p（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）
RT アポリポ蛋白質
RT イソアロキサジン
RT シトクロム
RT ビタミンb群
RT ピリドキサル
RT レドックス法
RT 酵素
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学

RT 生合成
補酵素i
USE n a d（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）
補酵素ii
USE n a d p（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

補助加熱
INIS: 1999-10-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 室内暖房
RT 補助系

補助給水系
1976-04-03
原子炉の冷却系あるいは減速系水システムのの一部として意図されたものではない給水システムあるいはその他の水システムに用いる。
UF 給水システム
UF 構成品冷却系
UF 燃料交換用水系
BT1 補助系
NT1 コンデンサー冷却系
RT 飲料水
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 取水運河
RT 放出路
RT 冷却ループ

補助金
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-03
1997 年4 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 金銭的誘因

補助系
1985-12-10
全ての分野で使用可能。
NT1 補助給水系
NT2 コンデンサー冷却系
RT 遠隔操作装置
RT 補助加熱

補正
REMEDIAL ACTION をも見よ。
NT1 クーロン補正
NT1 リュードベリ補正
NT1 放射補正
RT 改修
RT 誤り

補体
微生物感染に対する組織の反応において中心的な役割を果たしている血液中に見られる1 8種のタンパク質系。
UF プロパージン
*BT1 タンパク質
RT ギイモサン
RT リンホカイン
RT 血しょう
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 免疫系疾患
RT 溶血素

簿記
USE 会計

包括的相互作用
特定の最終的な状態を生成する2 粒子のすべての相互作用のグループ。
UF 包括分布
*BT1 粒子相互作用
NT1 準包括的な相互作用
RT 核の火の玉模型
RT 極限破砕
RT 排他的な相互作用

包括分布
USE 分布
USE 包括的相互作用

包含複合体
USE クラスレート

包有物
RT イオン注入
RT トレース量
RT ミクロ構造
RT 結晶欠陥
RT 鑄込
RT 不純物

報告要求
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-03-29
さらに、要件の結果として生成されたレポートを含む。
UF 要求報告
UF 要求報告書
RT データ収集
RT ドキュメンテーション
RT 規則
RT 行政手続
RT 情報需要

崩壊
核崩壊、粒子崩壊に限定。化学崩壊、生物崩壊については、DECOMPOSITION を見よ。
UF 壊変（核）
UF 断片（崩壊）
UF 劣化（核）
NT1 原子核崩壊
NT2 アルファ崩壊
NT2 ガンマ崩壊
NT2 ベータ崩壊
NT3 ベータプラス崩壊
NT3 ベータマイナス崩壊
NT4 二重ベータ崩壊
NT5 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

NT3 電子捕獲崩壊
NT4 k 電子捕獲
NT4 l 電子捕獲
NT4 m捕獲
NT2 自発核分裂
NT2 重イオン放出崩壊
NT3 ケイ素 32 放出崩壊
NT3 ケイ素 34 放出崩壊
NT3 ネオン 24 放出崩壊
NT3 マグネシウム 28 放出崩壊
NT3 マグネシウム 30 放出崩壊
NT3 酸素 16 放出崩壊
NT3 炭素 12 放出崩壊
NT3 炭素 14 放出崩壊
NT3 炭素 16 放出崩壊
NT2 内部転換
NT3 k 変換
NT3 l 変換

NT3 m変換
NT2 陽子放出崩壊
NT1 粒子崩壊
NT2 ハドロン粒子崩壊
NT2 弱い粒子崩壊
NT3 セミレプトン崩壊
NT3 レプトン崩壊
NT3 弱いハドロン崩壊
NT2 電磁粒子崩壊
NT2 放射崩壊
RT エネルギー準位遷移
RT 異性体転移
RT 角相関
RT 禁制遷移
RT 混合比
RT 選択規則
RT 相互作用
RT 遅発アルファ粒子
RT 遅発ガンマ線
RT 遅発中性子
RT 遅発陽子
RT 内部対生成
RT 半減期
RT 分岐比
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 有効寿命
RT 粒子運動学
RT f t 値

崩壊振幅

*BT1 遷移振幅

崩壊生成物

USE 娘核種

崩壊熱

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
SEE 残留発熱

崩壊熱除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 残留熱除去

崩壊不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
RT プラズママクロ不安定性
RT プラズママイクロ不安定性
RT プラズマ波

崩壊（化学）

USE 分解

崩壊（重力）

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 重力崩壊

崩壊（生物学的）

USE 分解

放棄地

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1978-10-23
RT ブラウンフィールド
RT 改善措置
RT 開墾

放棄立坑

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1977-12-22
UF 廃止立坑
*BT1 坑道
RT 鉱山
RT 炭鉱

放射・受容体測定

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 放射受容体測定

放射圧

UF 圧力（放射）
RT 太陽風
RT 電磁放射線

放射化

放射化断面積については、INTEGRAL CROSS SECTIONS を見よ。
UF 放射化（放射性）
RT 中性子源
RT 中性子捕獲療法
RT 標識付け
RT 放射化分析

放射化エネルギー

UF 活性化熱
UF 反応（化学）
BT1 エネルギー
RT アレニウスの式
RT 化学活性化
RT 化学反応速度論
RT 反応速度論
RT 励起

放射化学

放射性物質の化学。RADIATION CHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。
UF 原子炉化学
BT1 化学
NT1 ホットアトム化学
NT2 ジラード・チャルマーズ反応
RT エマネーション法
RT 核化学
RT 放射線化学

放射化学実験室

USE ホットラボ

放射化学的放射化分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
適切な場合には、下記のディスクリプタの下位語を用いよ。
USE 放射化分析

放射化学分析

1994-10-13
放射化学および放射分析技術の組み合わせに基づく、定量分析。1994 年 10 月まで、RADIOMETRIC ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 定量化学分析
RT 放射分析

放射化検出器

*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT ラジエータカウンタ
RT 核分裂ホイル探知器
RT 減速探知器

放射化分析

1999-05-04
1978 年 11 月の個別の下位語導入まで、ACTIVATION ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
UF 分析（放射化）
UF 放射化学的放射化分析
*BT1 非破壊分析
NT1 荷電粒子起動分析
NT1 光子活性化分析
NT1 中性子放射化分析

RT 核反応分析
RT 捜査
RT 中性子放射化分析器
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物
RT 不足当量
RT 放射化

放射化（放射性）

USE 放射化

放射加熱

入射放射による部品や材料の加熱。
UF ガンマ加熱
UF 中性子加熱
BT1 加熱

放射吸収分析

サンプルによる X 線、ガンマ線、または他の電離放射線の吸収の量定に基づいた分析。
*BT1 非破壊分析

放射強制力

2013-12-13
地球に出入りするエネルギーが地球の気候に対して持つ放射の大きさ。
UF 純放射量
RT アルベド
RT インソレーション
RT エネルギー収支
RT 圏界面
RT 太陽束

放射強度

2000-04-12
USE 放射束密度

放射型コンピュータ体軸断層撮影法走査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE e c a t（放射型コンピュータ体軸断層撮影法）走査

放射型コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
*BT1 コンピュータ断層撮影法
NT1 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT1 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT1 e c a t（放射型コンピュータ体軸断層撮影法）走査
RT ガンマ線カメラ
RT 光子放出走査
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

放射計

*BT1 放射線検出器
RT ヘテロダイン受信機
RT 全天日射計

放射減衰試験

1986-04-04
1986 年 4 月まで、INDUSTRIAL RADIOGRAPHY がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 非破壊試験
RT 工業用 x 線撮影法

放射光源

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-05-31
BT1 線源
NT1 インダスー1
NT1 インダスー2
NT1 サーフii蓄積リング
NT1 スイス放射光源
NT1 浦項放射光実験施設
NT1 欧州放射光施設
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 ke k (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー
NT1 lnls蓄積リング
NT1 nsls (国立シンクロトロン光源研究所)
NT1 spring-8 (大型放射光施設) 蓄積リング
RT シンクロトロン放射
RT 光源
RT 蓄積リング
RT sesameシンクロトロン研究所
RT x線源

放射硬化

BT1 硬化
*BT1 物理的な放射効果
RT 耐放射性

放射散乱分析

*BT1 非破壊分析
RT イオン散乱分析
RT 散乱
RT 放射分析

放射受容体測定

1980-05-14
UF 放射・受容体測定
UF rra (放射受容体測定)
*BT1 トレーサ技術
BT1 放射能分析試験
RT 細胞膜
RT 受容体
RT 生物検定

放射状超音速流れmh d発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03
USE ディスク型mh d発電機

放射性イオンビーム

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-04-15
*BT1 イオンビーム
NT1 アルゴン38ビーム
NT1 アルゴン39ビーム
NT1 アルゴン40ビーム
NT1 アルミニウム26ビーム
NT1 ウラン238ビーム
NT1 トリトンビーム
NT1 ネオン19ビーム
NT1 ヘリウム6ビーム
NT1 ヘリウム8ビーム
NT1 ベリリウム10ビーム
NT1 ベリリウム11ビーム
NT1 ベリリウム7ビーム
NT1 ホウ素12ビーム
NT1 ホウ素8.ビーム
NT1 リチウム11ビーム
NT1 リチウム8ビーム
NT1 塩素39ビーム
NT1 炭素10ビーム

NT1 炭素11ビーム
NT1 炭素14ビーム
NT1 窒素13ビーム
NT1 硫黄38ビーム

放射性エアロゾル

UF 放射性微粒子
*BT1 エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 粒子再懸濁

放射性トレーサー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
SEE トレーサ技術
SEE 放射性医薬品

放射性トレーサー検層

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-06-07
流体の動きを測定し、資源を取得し、加工情報を得るための、放射性トレーサーを使用した坑井検層。
*BT1 トレーサ技術
*BT1 放射能検層

放射性医薬品

1996-10-23
UF 放射性同位体標識ドラッグ
SF 放射性トレーサー
BT1 標識化合物
*BT1 放射性物質
BT1 薬物
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT プロモスルホフタレイン
RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
RT ラジオコロイド
RT 核医学
RT 小線源照射療法
RT 診断
RT 生物学的局在
RT 動態機能検査
RT 二核種減算法
RT 微小球
RT 放射性同位体
RT cpb (競合タンパク結合)
RT ecatt (放射型コンピューター体軸断層撮影法) 走査
RT mibg (メタヨードベンジルグアニジン)

放射性核種

USE 放射性同位体

放射性核種移動

環境における。
UF 移動 (環境中での)
UF 移動 (環境放射性核種)
UF 移動 (放射性核種)
UF 放射性核種転移 (環境中)
UF 放射性同位体移動
UF 輸送 (環境放射性核種)
*BT1 環境移行
RT トレーサ技術
RT ナチュラルアナログ
RT 越境放射能汚染
RT 拡散
RT 灌漑
RT 環境
RT 環境被曝経路

RT 食物連鎖
RT 生態系
RT 生物学的利用能
RT 地下水
RT 転座
RT 土
RT 粘土
RT 放射性降下物堆積物
RT 放射性同位体
RT 放射線生態学
RT 放射線生態学的濃縮
RT 埋戻し
RT 粒子再懸濁

放射性核種計測学、放射性核種計量学

2017-03-23
BT1 計測学、計量学
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性核種取引高

USE 放射性核種動態

放射性核種集中

USE 放射能

放射性核種新陳代謝

USE 放射性核種動態

放射性核種転移 (環境中)

1993-11-09
USE 放射性核種移動

放射性核種転移 (有機体中)

1993-11-09
USE 放射性核種動態

放射性核種投与

RT 気管内投与
RT 吸入
RT 経口投与
RT 血しょうクリアランス
RT 摂取
RT 注射
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体

放射性核種動態

生体内の放射性核種に限定。
TRANSLOCATIONをも見よ。
UF 移動 (有機体中の放射性核種)
UF 転換 (放射性核種)
UF 動態 (有機体内)
UF 内部汚染
UF 放射性核種取引高
UF 放射性核種新陳代謝
UF 放射性核種転移 (有機体中)
UF 放射性核種配
UF 放射性同位体動力学
UF 放射能汚染 (内部)
UF 輸送 (生物系における放射性核種)
UF 輸送 (有機体内放射性核種)
UF 輸送 (有機体内)
BT1 動態
RT コンパートメント
RT トレーサ技術
RT 危篤臓器
RT 血しょうクリアランス
RT 個人モニタリング
RT 残留関数
RT 取込み

RT 新陳代謝
RT 親骨性物質
RT 身体負荷量
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 生物学的半減期
RT 生物物理学
RT 摂取
RT 線量預託
RT 全身計数
RT 組織内分布
RT 担体
RT 動態機能検査
RT 内部照射
RT 濃縮比
RT 排出
RT 非一様照射
RT 非密封線源
RT 保持
RT 放射性核種投与
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性核種配
USE 放射性核種動態

放射性気体廃棄物
USE 気体廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性鉍物
1996-07-18
UF こん棒石（棍棒石）
UF フローレンサイト
BT1 鉍物
*BT1 放射性物質
NT1 ウラン鉍物
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 ウラン黒
NT2 エカナイト
NT2 エルスウォールサイト
NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 ガスタン石
NT2 カルノー石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラーク石
NT2 コフィン石
NT2 コンブレイナサイト
NT2 サブガライト
NT2 シェーパイト
NT2 ジャルマイト
NT2 スクロドフスカ石
NT2 センギーライト
NT2 ソディ石
NT2 ダビイド石
NT2 チューコライト
NT2 ツヤムン石
NT2 ディデリカイト
NT2 トーバーナイト（リン銅ウラン鉍）
NT2 ナトロオツナイト
NT2 ノバセカイト
NT2 ハインリヒ石
NT2 バセット石
NT2 バラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェルガナ石
NT2 フォルマリール石

NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ベスブ石
NT2 マッキントシュ石
NT2 ムラサキウラン鉍
NT2 モクテツマ石
NT2 モンローズ石
NT2 ラウブ石
NT2 ランキル石
NT2 ロドクニカイト
NT2 人形石
NT2 閃ウラン鉍
NT3 ブレッガー鉍
NT3 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐苦土ウラン石
NT1 カイノス石
NT1 コルプサイト
NT1 トリウム鉍物
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 チューコライト
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 バスネス石
NT2 ブランネル石
NT2 フレヤ石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 モナズ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐簾石
NT2 水トリウム石
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT1 パスコ石
NT1 バデレー石
NT1 フェルスマイト
NT1 メラノバナダイト
NT1 金紅石

放射性降下物
放射性フォールアウトに限定。
UF 断片（降下）
UF 放射性降下物微粒子
NT1 グローバルフォールアウト
NT1 局所降下
NT1 洗い流し
NT1 放射性降下物堆積物
RT エアロゾル
RT サンシャイン作戦
RT 核爆発
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 残留半減期
RT 事故
RT 堆積作用
RT 大気降下物
RT 地域分析
RT 地球規模の側面
RT 地球大気
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）

RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 粒子再懸濁
放射性降下物堆積物
BT1 放射性降下物
RT 環境
RT 食物連鎖
RT 堆積作用
RT 土
RT 放射性核種移動

放射性降下物避難地下壕
BT1 シェルター
RT 局所降下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 覆土式建築物
RT 放射線防護（radiation protection）

放射性降下物微粒子
USE 放射性降下物
USE 粒子

放射性生物学的廃棄物
USE 生物学的廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性炭素年代測定
USE 炭素 14
USE 同位体年代測定

放射性同位元素標識免疫検定学
BT1 免疫学
RT 移植片
RT 治療
RT 照射
RT 生物学的放射線効果
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫

放射性同位体
UF 放射性核種
BT1 同位体
NT1 アルファ崩壊放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217

NT2	アクチニウム 218	NT2	ウラン 220	NT2	キュリウム 240
NT2	アクチニウム 219	NT2	ウラン 221	NT2	キュリウム 241
NT2	アクチニウム 220	NT2	ウラン 222	NT2	キュリウム 242
NT2	アクチニウム 221	NT2	ウラン 223	NT2	キュリウム 243
NT2	アクチニウム 222	NT2	ウラン 224	NT2	キュリウム 244
NT2	アクチニウム 223	NT2	ウラン 225	NT2	キュリウム 245
NT2	アクチニウム 224	NT2	ウラン 226	NT2	キュリウム 246
NT2	アクチニウム 225	NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 247
NT2	アクチニウム 226	NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 248
NT2	アクチニウム 227	NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 250
NT2	アスタチン 191	NT2	ウラン 230	NT2	コペルニシウム 277
NT2	アスタチン 192	NT2	ウラン 231	NT2	コペルニシウム 285
NT2	アスタチン 193	NT2	ウラン 232	NT2	サマリウム 146
NT2	アスタチン 194	NT2	ウラン 233	NT2	サマリウム 147
NT2	アスタチン 196	NT2	ウラン 234	NT2	サマリウム 148
NT2	アスタチン 197	NT2	ウラン 235	NT2	シーボーギウム 258
NT2	アスタチン 198	NT2	ウラン 236	NT2	シーボーギウム 259
NT2	アスタチン 199	NT2	ウラン 238	NT2	シーボーギウム 260
NT2	アスタチン 200	NT2	エルビウム 152	NT2	シーボーギウム 261
NT2	アスタチン 201	NT2	エルビウム 153	NT2	シーボーギウム 262
NT2	アスタチン 202	NT2	エルビウム 154	NT2	シーボーギウム 263
NT2	アスタチン 203	NT2	エルビウム 155	NT2	シーボーギウム 264
NT2	アスタチン 204	NT2	オガネソン 294	NT2	シーボーギウム 265
NT2	アスタチン 205	NT2	オスミウム 161	NT2	シーボーギウム 266
NT2	アスタチン 206	NT2	オスミウム 162	NT2	シーボーギウム 268
NT2	アスタチン 207	NT2	オスミウム 163	NT2	シーボーギウム 270
NT2	アスタチン 208	NT2	オスミウム 164	NT2	シーボーギウム 271
NT2	アスタチン 209	NT2	オスミウム 165	NT2	シーボーギウム 272
NT2	アスタチン 210	NT2	オスミウム 166	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	アスタチン 211	NT2	オスミウム 167	NT2	ジスプロシウム 151
NT2	アスタチン 212	NT2	オスミウム 168	NT2	ジスプロシウム 152
NT2	アスタチン 213	NT2	オスミウム 169	NT2	ジスプロシウム 153
NT2	アスタチン 214	NT2	オスミウム 170	NT2	ジスプロシウム 154
NT2	アスタチン 215	NT2	オスミウム 171	NT2	タリウム 177
NT2	アスタチン 216	NT2	オスミウム 172	NT2	タリウム 178
NT2	アスタチン 217	NT2	オスミウム 173	NT2	タリウム 179
NT2	アスタチン 218	NT2	オスミウム 174	NT2	タリウム 180
NT2	アスタチン 219	NT2	オスミウム 186	NT2	タリウム 181
NT2	アスタチン 220	NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 182
NT2	アメリカシウム 231	NT2	ガドリニウム 149	NT2	タリウム 183
NT2	アメリカシウム 232	NT2	ガドリニウム 150	NT2	タリウム 184
NT2	アメリカシウム 237	NT2	ガドリニウム 151	NT2	タリウム 185
NT2	アメリカシウム 238	NT2	ガドリニウム 152	NT2	タリウム 186
NT2	アメリカシウム 239	NT2	カリフォルニウム 237	NT2	タリウム 187
NT2	アメリカシウム 240	NT2	カリフォルニウム 239	NT2	タングステン 158
NT2	アメリカシウム 241	NT2	カリフォルニウム 240	NT2	タングステン 159
NT2	アメリカシウム 242	NT2	カリフォルニウム 241	NT2	タングステン 160
NT2	アメリカシウム 243	NT2	カリフォルニウム 242	NT2	タングステン 161
NT2	イッテルビウム 154	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	タングステン 162
NT2	イッテルビウム 155	NT2	カリフォルニウム 244	NT2	タングステン 163
NT2	イッテルビウム 156	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	タングステン 164
NT2	イッテルビウム 157	NT2	カリフォルニウム 246	NT2	タングステン 165
NT2	イッテルビウム 158	NT2	カリフォルニウム 247	NT2	タングステン 166
NT2	イリジウム 164	NT2	カリフォルニウム 248	NT2	タンタル 157
NT2	イリジウム 165	NT2	カリフォルニウム 249	NT2	タンタル 158
NT2	イリジウム 166	NT2	カリフォルニウム 250	NT2	タンタル 159
NT2	イリジウム 167	NT2	カリフォルニウム 251	NT2	タンタル 160
NT2	イリジウム 168	NT2	カリフォルニウム 252	NT2	タンタル 161
NT2	イリジウム 169	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	タンタル 163
NT2	イリジウム 170	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	タンタル 164
NT2	イリジウム 171	NT2	キセノン 109	NT2	ダームスタチウム 267
NT2	イリジウム 172	NT2	キセノン 110	NT2	ダームスタチウム 269
NT2	イリジウム 173	NT2	キセノン 111	NT2	ダームスタチウム 270
NT2	イリジウム 174	NT2	キセノン 112	NT2	ダームスタチウム 271
NT2	イリジウム 175	NT2	キュリウム 233	NT2	ダームスタチウム 273
NT2	イリジウム 176	NT2	キュリウム 234	NT2	ダームスタチウム 279
NT2	イリジウム 177	NT2	キュリウム 235	NT2	ツリウム 153
NT2	ウラン 217	NT2	キュリウム 236	NT2	ツリウム 154
NT2	ウラン 218	NT2	キュリウム 237	NT2	ツリウム 155
NT2	ウラン 219	NT2	キュリウム 238	NT2	ツリウム 156

NT2	ツリウム 157	NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 218
NT2	テルビウム 149	NT2	ハフニウム 156	NT2	フランシウム 219
NT2	テルビウム 151	NT2	ハフニウム 157	NT2	フランシウム 220
NT2	テルル 105	NT2	ハフニウム 158	NT2	フランシウム 221
NT2	テルル 106	NT2	ハフニウム 159	NT2	フランシウム 222
NT2	テルル 107	NT2	ハフニウム 160	NT2	フランシウム 223
NT2	テルル 108	NT2	ハフニウム 161	NT2	プルトニウム 228
NT2	テルル 109	NT2	ハフニウム 162	NT2	プルトニウム 229
NT2	テルル 110	NT2	ハフニウム 174	NT2	プルトニウム 230
NT2	ドブニウム 255	NT2	バークリウム 235	NT2	プルトニウム 232
NT2	ドブニウム 256	NT2	バークリウム 243	NT2	プルトニウム 233
NT2	ドブニウム 257	NT2	バークリウム 244	NT2	プルトニウム 234
NT2	ドブニウム 258	NT2	バークリウム 245	NT2	プルトニウム 235
NT2	ドブニウム 260	NT2	バークリウム 247	NT2	プルトニウム 236
NT2	ドブニウム 261	NT2	バークリウム 249	NT2	プルトニウム 237
NT2	ドブニウム 262	NT2	ビスマス 184	NT2	プルトニウム 238
NT2	ドブニウム 263	NT2	ビスマス 185	NT2	プルトニウム 239
NT2	トリウム 209	NT2	ビスマス 186	NT2	プルトニウム 240
NT2	トリウム 210	NT2	ビスマス 187	NT2	プルトニウム 241
NT2	トリウム 211	NT2	ビスマス 188	NT2	プルトニウム 242
NT2	トリウム 212	NT2	ビスマス 189	NT2	プルトニウム 244
NT2	トリウム 213	NT2	ビスマス 190	NT2	フレロビウム 285
NT2	トリウム 214	NT2	ビスマス 191	NT2	フレロビウム 286
NT2	トリウム 215	NT2	ビスマス 192	NT2	フレロビウム 287
NT2	トリウム 216	NT2	ビスマス 193	NT2	フレロビウム 288
NT2	トリウム 217	NT2	ビスマス 194	NT2	フレロビウム 289
NT2	トリウム 218	NT2	ビスマス 195	NT2	プロトアクチニウム 212
NT2	トリウム 219	NT2	ビスマス 196	NT2	プロトアクチニウム 213
NT2	トリウム 220	NT2	ビスマス 197	NT2	プロトアクチニウム 214
NT2	トリウム 221	NT2	ビスマス 199	NT2	プロトアクチニウム 215
NT2	トリウム 222	NT2	ビスマス 201	NT2	プロトアクチニウム 216
NT2	トリウム 223	NT2	ビスマス 203	NT2	プロトアクチニウム 217
NT2	トリウム 224	NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 218
NT2	トリウム 225	NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 219
NT2	トリウム 226	NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 220
NT2	トリウム 227	NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 221
NT2	トリウム 228	NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	トリウム 229	NT2	フェルミウム 243	NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	トリウム 230	NT2	フェルミウム 245	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	トリウム 232	NT2	フェルミウム 246	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	ニホニウム 278	NT2	フェルミウム 247	NT2	プロトアクチニウム 226
NT2	ニホニウム 283	NT2	フェルミウム 248	NT2	プロトアクチニウム 227
NT2	ニホニウム 284	NT2	フェルミウム 249	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ネオジム 144	NT2	フェルミウム 250	NT2	プロトアクチニウム 229
NT2	ネプツニウム 225	NT2	フェルミウム 251	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	ネプツニウム 226	NT2	フェルミウム 252	NT2	プロトアクチニウム 231
NT2	ネプツニウム 227	NT2	フェルミウム 253	NT2	プロメチウム 145
NT2	ネプツニウム 229	NT2	フェルミウム 254	NT2	ヘリウム 5
NT2	ネプツニウム 230	NT2	フェルミウム 255	NT2	ベリリウム 8
NT2	ネプツニウム 231	NT2	フェルミウム 256	NT2	ホウ素 9
NT2	ネプツニウム 233	NT2	フェルミウム 257	NT2	ホルミウム 151
NT2	ネプツニウム 235	NT2	フランシウム 199	NT2	ホルミウム 152
NT2	ネプツニウム 237	NT2	フランシウム 200	NT2	ホルミウム 153
NT2	ノーベリウム 251	NT2	フランシウム 201	NT2	ホルミウム 154
NT2	ノーベリウム 252	NT2	フランシウム 202	NT2	ホルミウム 155
NT2	ノーベリウム 253	NT2	フランシウム 203	NT2	ポロニウム 186
NT2	ノーベリウム 254	NT2	フランシウム 204	NT2	ポロニウム 187
NT2	ノーベリウム 255	NT2	フランシウム 205	NT2	ポロニウム 188
NT2	ノーベリウム 256	NT2	フランシウム 206	NT2	ポロニウム 189
NT2	ノーベリウム 257	NT2	フランシウム 207	NT2	ポロニウム 190
NT2	ノーベリウム 259	NT2	フランシウム 208	NT2	ポロニウム 191
NT2	ノーベリウム 260	NT2	フランシウム 209	NT2	ポロニウム 192
NT2	ハッシウム 263	NT2	フランシウム 210	NT2	ポロニウム 193
NT2	ハッシウム 264	NT2	フランシウム 211	NT2	ポロニウム 194
NT2	ハッシウム 265	NT2	フランシウム 212	NT2	ポロニウム 195
NT2	ハッシウム 266	NT2	フランシウム 213	NT2	ポロニウム 196
NT2	ハッシウム 267	NT2	フランシウム 214	NT2	ポロニウム 197
NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 215	NT2	ポロニウム 198
NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 216	NT2	ポロニウム 199
NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 217	NT2	ポロニウム 200

NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 212
NT2 ポロニウム 213
NT2 ポロニウム 214
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 216
NT2 ポロニウム 217
NT2 ポロニウム 218
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 265
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 272
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 276
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 259
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 111
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212

NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 226
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 214
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 217
NT2 ラドン 218
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 222
NT2 リチウム 5
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 291
NT2 リバモリウム 292
NT2 リバモリウム 293
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 279
NT2 レントゲニウム 280
NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 253

NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ローレンシウム 266
NT2 鉛 178
NT2 鉛 180
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 183
NT2 鉛 184
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 210
NT2 金 171
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 181
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179

NT2	白金 180	NT2	リン 25	NT3	イリジウム 188
NT2	白金 181	NT2	ルビジウム 85	NT3	イリジウム 190
NT2	白金 182	NT2	ロジウム 90	NT3	インジウム 100
NT2	白金 183	NT2	ロジウム 91	NT3	インジウム 103
NT2	白金 184	NT2	鉛 194	NT3	インジウム 104
NT2	白金 185	NT2	鉛 200	NT3	インジウム 105
NT2	白金 186	NT2	塩素 29	NT3	インジウム 106
NT2	白金 188	NT2	塩素 30	NT3	インジウム 107
NT2	白金 190	NT2	酸素 25	NT3	インジウム 108
NT1	ナノ秒寿命放射性同位体	NT2	酸素 26	NT3	インジウム 109
NT2	アクチニウム 217	NT2	酸素 27	NT3	インジウム 110
NT2	アスタチン 213	NT2	臭素 83	NT3	インジウム 112
NT2	アスタチン 214	NT2	炭素 21	NT3	インジウム 114
NT2	アルゴン 30	NT1	ベータ崩壊放射性同位体	NT3	エルビウム 145
NT2	アルミニウム 40	NT2	ベータプラス崩壊放射性同位体	NT3	エルビウム 146
NT2	アンチモン 113	NT3	アスタチン 205	NT3	エルビウム 147
NT2	アンチモン 117	NT3	アスタチン 206	NT3	エルビウム 148
NT2	オスミウム 182	NT3	アメリシウム 235	NT3	エルビウム 149
NT2	ガドリニウム 136	NT3	アメリシウム 236	NT3	エルビウム 150
NT2	ガドリニウム 147	NT3	アルゴン 31	NT3	エルビウム 151
NT2	ガドリニウム 148	NT3	アルゴン 32	NT3	エルビウム 152
NT2	カリウム 40	NT3	アルゴン 33	NT3	エルビウム 153
NT2	カルシウム 34	NT3	アルゴン 34	NT3	エルビウム 154
NT2	クリプトン 86	NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 155
NT2	クリプトン 97	NT3	アルミニウム 22	NT3	エルビウム 156
NT2	クロム 65	NT3	アルミニウム 23	NT3	エルビウム 157
NT2	クロム 66	NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 158
NT2	ゲルマニウム 86	NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 159
NT2	ゲルマニウム 88	NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 161
NT2	ゲルマニウム 89	NT3	アンチモン 104	NT3	エルビウム 163
NT2	コバルト 49	NT3	アンチモン 105	NT3	オスミウム 172
NT2	ジルコニウム 109	NT3	アンチモン 108	NT3	オスミウム 173
NT2	スカンジウム 38	NT3	アンチモン 110	NT3	オスミウム 174
NT2	セレン 64	NT3	アンチモン 111	NT3	オスミウム 175
NT2	チタン 58	NT3	アンチモン 112	NT3	オスミウム 176
NT2	チタン 59	NT3	アンチモン 113	NT3	オスミウム 177
NT2	テルル 105	NT3	アンチモン 114	NT3	オスミウム 178
NT2	トリウム 218	NT3	アンチモン 115	NT3	オスミウム 179
NT2	ナトリウム 22	NT3	アンチモン 116	NT3	オスミウム 181
NT2	ネオン 33	NT3	アンチモン 117	NT3	オスミウム 183
NT2	ネプツニウム 237	NT3	アンチモン 118	NT3	カドミウム 100
NT2	バナジウム 61	NT3	アンチモン 120	NT3	カドミウム 101
NT2	バナジウム 62	NT3	アンチモン 122	NT3	カドミウム 102
NT2	バナジウム 63	NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 103
NT2	バリウム 138	NT3	イッテルビウム 158	NT3	カドミウム 104
NT2	ビスマス 211	NT3	イッテルビウム 160	NT3	カドミウム 105
NT2	フェルミウム 256	NT3	イッテルビウム 161	NT3	カドミウム 107
NT2	フッ素 18	NT3	イッテルビウム 162	NT3	カドミウム 97
NT2	フッ素 28	NT3	イッテルビウム 163	NT3	カドミウム 98
NT2	フッ素 30	NT3	イッテルビウム 165	NT3	カドミウム 99
NT2	フッ素 31	NT3	イッテルビウム 167	NT3	ガドリニウム 135
NT2	フランシウム 211	NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 137
NT2	フランシウム 212	NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 139
NT2	フランシウム 213	NT3	イットリウム 81	NT3	ガドリニウム 142
NT2	フランシウム 215	NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 143
NT2	フランシウム 216	NT3	イットリウム 83	NT3	ガドリニウム 144
NT2	ブルトニウム 237	NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 145
NT2	プロトアクチニウム 219	NT3	イットリウム 85	NT3	ガドリニウム 146
NT2	プロトアクチニウム 220	NT3	イットリウム 86	NT3	ガドリニウム 147
NT2	ポロニウム 210	NT3	イットリウム 87	NT3	カリウム 35
NT2	ポロニウム 212	NT3	イットリウム 88	NT3	カリウム 36
NT2	マグネシウム 37	NT3	イリジウム 178	NT3	カリウム 37
NT2	マグネシウム 39	NT3	イリジウム 179	NT3	カリウム 38
NT2	マンガン 45	NT3	イリジウム 180	NT3	カリウム 40
NT2	モリブデン 92	NT3	イリジウム 181	NT3	ガリウム 60
NT2	モリブデン 94	NT3	イリジウム 182	NT3	ガリウム 62
NT2	ラジウム 216	NT3	イリジウム 183	NT3	ガリウム 63
NT2	ラドン 210	NT3	イリジウム 184	NT3	ガリウム 64
NT2	ラドン 211	NT3	イリジウム 185	NT3	ガリウム 65
NT2	ラドン 214	NT3	イリジウム 186	NT3	ガリウム 66

NT3	ガリウム 68	NT3	ジスプロシウム 151	NT3	タリウム 182
NT3	カルシウム 36	NT3	ジスプロシウム 152	NT3	タリウム 184
NT3	カルシウム 37	NT3	ジスプロシウム 153	NT3	タリウム 186
NT3	カルシウム 38	NT3	ジスプロシウム 155	NT3	タリウム 188
NT3	カルシウム 39	NT3	ジスプロシウム 157	NT3	タリウム 189
NT3	キセノン 110	NT3	ジルコニウム 81	NT3	タリウム 190
NT3	キセノン 111	NT3	ジルコニウム 82	NT3	タリウム 191
NT3	キセノン 112	NT3	ジルコニウム 83	NT3	タリウム 192
NT3	キセノン 113	NT3	ジルコニウム 84	NT3	タリウム 193
NT3	キセノン 114	NT3	ジルコニウム 85	NT3	タリウム 194
NT3	キセノン 115	NT3	ジルコニウム 87	NT3	タリウム 195
NT3	キセノン 116	NT3	ジルコニウム 89	NT3	タリウム 196
NT3	キセノン 117	NT3	スカンジウム 40	NT3	タリウム 197
NT3	キセノン 118	NT3	スカンジウム 41	NT3	タリウム 198
NT3	キセノン 119	NT3	スカンジウム 42	NT3	タリウム 200
NT3	キセノン 120	NT3	スカンジウム 43	NT3	タングステン 157
NT3	キセノン 121	NT3	スカンジウム 44	NT3	タングステン 168
NT3	キセノン 122	NT3	スズ 100	NT3	タングステン 169
NT3	キセノン 123	NT3	スズ 102	NT3	タングステン 170
NT3	キセノン 125	NT3	スズ 103	NT3	タングステン 171
NT3	キュリウム 232	NT3	スズ 105	NT3	タングステン 172
NT3	クリプトン 69	NT3	スズ 106	NT3	タングステン 173
NT3	クリプトン 71	NT3	スズ 107	NT3	タングステン 175
NT3	クリプトン 72	NT3	スズ 108	NT3	タングステン 177
NT3	クリプトン 73	NT3	スズ 109	NT3	タングステン 190
NT3	クリプトン 74	NT3	スズ 111	NT3	タンタル 165
NT3	クリプトン 75	NT3	ストロンチウム 75	NT3	タンタル 166
NT3	クリプトン 77	NT3	ストロンチウム 76	NT3	タンタル 167
NT3	クリプトン 79	NT3	ストロンチウム 77	NT3	タンタル 168
NT3	クロム 42	NT3	ストロンチウム 78	NT3	タンタル 169
NT3	クロム 45	NT3	ストロンチウム 79	NT3	タンタル 170
NT3	クロム 46	NT3	ストロンチウム 80	NT3	タンタル 171
NT3	クロム 47	NT3	ストロンチウム 81	NT3	タンタル 172
NT3	クロム 49	NT3	ストロンチウム 83	NT3	タンタル 173
NT3	ケイ素 24	NT3	セシウム 114	NT3	タンタル 174
NT3	ケイ素 25	NT3	セシウム 115	NT3	タンタル 175
NT3	ケイ素 26	NT3	セシウム 116	NT3	タンタル 176
NT3	ケイ素 27	NT3	セシウム 117	NT3	タンタル 177
NT3	ゲルマニウム 61	NT3	セシウム 118	NT3	タンタル 178
NT3	ゲルマニウム 63	NT3	セシウム 119	NT3	チタン 39
NT3	ゲルマニウム 64	NT3	セシウム 120	NT3	チタン 40
NT3	ゲルマニウム 65	NT3	セシウム 121	NT3	チタン 41
NT3	ゲルマニウム 66	NT3	セシウム 122	NT3	チタン 42
NT3	ゲルマニウム 67	NT3	セシウム 123	NT3	チタン 43
NT3	ゲルマニウム 69	NT3	セシウム 124	NT3	チタン 45
NT3	コバルト 52	NT3	セシウム 125	NT3	ツリウム 148
NT3	コバルト 53	NT3	セシウム 126	NT3	ツリウム 156
NT3	コバルト 54	NT3	セシウム 127	NT3	ツリウム 157
NT3	コバルト 55	NT3	セシウム 128	NT3	ツリウム 158
NT3	コバルト 56	NT3	セシウム 129	NT3	ツリウム 159
NT3	コバルト 58	NT3	セシウム 130	NT3	ツリウム 160
NT3	サマリウム 132	NT3	セシウム 132	NT3	ツリウム 161
NT3	サマリウム 133	NT3	セリウム 121	NT3	ツリウム 162
NT3	サマリウム 134	NT3	セリウム 125	NT3	ツリウム 163
NT3	サマリウム 135	NT3	セリウム 127	NT3	ツリウム 164
NT3	サマリウム 136	NT3	セリウム 128	NT3	ツリウム 165
NT3	サマリウム 137	NT3	セリウム 129	NT3	ツリウム 166
NT3	サマリウム 138	NT3	セリウム 130	NT3	テクネチウム 88
NT3	サマリウム 139	NT3	セリウム 131	NT3	テクネチウム 89
NT3	サマリウム 140	NT3	セリウム 132	NT3	テクネチウム 90
NT3	サマリウム 141	NT3	セリウム 133	NT3	テクネチウム 91
NT3	サマリウム 142	NT3	セリウム 135	NT3	テクネチウム 92
NT3	サマリウム 143	NT3	セリウム 137	NT3	テクネチウム 93
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セレン 65	NT3	テクネチウム 94
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	セレン 67	NT3	テクネチウム 95
NT3	ジスプロシウム 146	NT3	セレン 68	NT3	テクネチウム 96
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	セレン 69	NT3	テルビウム 139
NT3	ジスプロシウム 148	NT3	セレン 70	NT3	テルビウム 141
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	セレン 71	NT3	テルビウム 143
NT3	ジスプロシウム 150	NT3	セレン 73	NT3	テルビウム 144

NT3	テルビウム 145	NT3	ハフニウム 162	NT3	プロメチウム 139
NT3	テルビウム 146	NT3	ハフニウム 163	NT3	プロメチウム 140
NT3	テルビウム 147	NT3	ハフニウム 166	NT3	プロメチウム 141
NT3	テルビウム 148	NT3	ハフニウム 167	NT3	プロメチウム 142
NT3	テルビウム 149	NT3	ハフニウム 168	NT3	ホウ素 8
NT3	テルビウム 150	NT3	ハフニウム 169	NT3	ホルミウム 145
NT3	テルビウム 151	NT3	パラジウム 101	NT3	ホルミウム 146
NT3	テルビウム 152	NT3	パラジウム 93	NT3	ホルミウム 147
NT3	テルビウム 153	NT3	パラジウム 94	NT3	ホルミウム 148
NT3	テルビウム 154	NT3	パラジウム 95	NT3	ホルミウム 149
NT3	テルビウム 156	NT3	パラジウム 97	NT3	ホルミウム 150
NT3	テルル 107	NT3	パラジウム 98	NT3	ホルミウム 151
NT3	テルル 108	NT3	パラジウム 99	NT3	ホルミウム 152
NT3	テルル 109	NT3	バリウム 114	NT3	ホルミウム 153
NT3	テルル 110	NT3	バリウム 115	NT3	ホルミウム 154
NT3	テルル 111	NT3	バリウム 116	NT3	ホルミウム 155
NT3	テルル 112	NT3	バリウム 117	NT3	ホルミウム 156
NT3	テルル 113	NT3	バリウム 118	NT3	ホルミウム 157
NT3	テルル 114	NT3	バリウム 119	NT3	ホルミウム 158
NT3	テルル 115	NT3	バリウム 120	NT3	ホルミウム 160
NT3	テルル 116	NT3	バリウム 121	NT3	ホルミウム 162
NT3	テルル 117	NT3	バリウム 122	NT3	ポロニウム 198
NT3	テルル 118	NT3	バリウム 123	NT3	ポロニウム 199
NT3	テルル 119	NT3	バリウム 124	NT3	ポロニウム 200
NT3	テルル 121	NT3	バリウム 125	NT3	ポロニウム 201
NT3	ナトリウム 20	NT3	バリウム 126	NT3	ポロニウム 202
NT3	ナトリウム 21	NT3	バリウム 127	NT3	ポロニウム 203
NT3	ナトリウム 22	NT3	バリウム 129	NT3	ポロニウム 205
NT3	ニオブ 83	NT3	パークリウム 236	NT3	ポロニウム 207
NT3	ニオブ 84	NT3	パークリウム 238	NT3	マグネシウム 20
NT3	ニオブ 85	NT3	ビスマス 194	NT3	マグネシウム 21
NT3	ニオブ 87	NT3	ビスマス 197	NT3	マグネシウム 22
NT3	ニオブ 88	NT3	ビスマス 200	NT3	マグネシウム 23
NT3	ニオブ 89	NT3	ビスマス 202	NT3	マンガン 48
NT3	ニオブ 90	NT3	ビスマス 203	NT3	マンガン 49
NT3	ニオブ 92	NT3	ビスマス 205	NT3	マンガン 50
NT3	ニッケル 49	NT3	ビスマス 206	NT3	マンガン 51
NT3	ニッケル 50	NT3	ビスマス 207	NT3	マンガン 52
NT3	ニッケル 52	NT3	ヒ素 66	NT3	モリブデン 86
NT3	ニッケル 53	NT3	ヒ素 67	NT3	モリブデン 87
NT3	ニッケル 55	NT3	ヒ素 68	NT3	モリブデン 88
NT3	ニッケル 56	NT3	ヒ素 69	NT3	モリブデン 89
NT3	ニッケル 57	NT3	ヒ素 70	NT3	モリブデン 90
NT3	ネオジム 127	NT3	ヒ素 71	NT3	モリブデン 91
NT3	ネオジム 128	NT3	ヒ素 72	NT3	ユウロピウム 132
NT3	ネオジム 129	NT3	ヒ素 74	NT3	ユウロピウム 134
NT3	ネオジム 130	NT3	フッ素 17	NT3	ユウロピウム 135
NT3	ネオジム 131	NT3	フッ素 18	NT3	ユウロピウム 136
NT3	ネオジム 132	NT3	ブラセオジム 126	NT3	ユウロピウム 138
NT3	ネオジム 133	NT3	ブラセオジム 127	NT3	ユウロピウム 139
NT3	ネオジム 134	NT3	ブラセオジム 129	NT3	ユウロピウム 140
NT3	ネオジム 135	NT3	ブラセオジム 130	NT3	ユウロピウム 141
NT3	ネオジム 136	NT3	ブラセオジム 131	NT3	ユウロピウム 142
NT3	ネオジム 137	NT3	ブラセオジム 132	NT3	ユウロピウム 143
NT3	ネオジム 138	NT3	ブラセオジム 133	NT3	ユウロピウム 144
NT3	ネオジム 139	NT3	ブラセオジム 134	NT3	ユウロピウム 145
NT3	ネオジム 141	NT3	ブラセオジム 135	NT3	ユウロピウム 146
NT3	ネオン 17	NT3	ブラセオジム 136	NT3	ユウロピウム 147
NT3	ネオン 18	NT3	ブラセオジム 137	NT3	ユウロピウム 148
NT3	ネオン 19	NT3	ブラセオジム 138	NT3	ユウロピウム 150
NT3	ネプツニウム 234	NT3	ブラセオジム 139	NT3	ユウロピウム 152
NT3	バナジウム 42	NT3	ブラセオジム 140	NT3	ヨウ素 110
NT3	バナジウム 43	NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	ヨウ素 111
NT3	バナジウム 44	NT3	プロメチウム 132	NT3	ヨウ素 112
NT3	バナジウム 45	NT3	プロメチウム 133	NT3	ヨウ素 113
NT3	バナジウム 46	NT3	プロメチウム 134	NT3	ヨウ素 114
NT3	バナジウム 47	NT3	プロメチウム 135	NT3	ヨウ素 115
NT3	バナジウム 48	NT3	プロメチウム 136	NT3	ヨウ素 116
NT3	ハフニウム 154	NT3	プロメチウム 137	NT3	ヨウ素 117
NT3	ハフニウム 155	NT3	プロメチウム 138	NT3	ヨウ素 118

NT3	ヨウ素 119	NT3	ロジウム 92	NT3	水銀 182
NT3	ヨウ素 120	NT3	ロジウム 93	NT3	水銀 183
NT3	ヨウ素 121	NT3	ロジウム 94	NT3	水銀 184
NT3	ヨウ素 122	NT3	ロジウム 95	NT3	水銀 185
NT3	ヨウ素 124	NT3	ロジウム 96	NT3	水銀 186
NT3	ヨウ素 126	NT3	ロジウム 97	NT3	水銀 187
NT3	ヨウ素 128	NT3	ロジウム 98	NT3	水銀 188
NT3	ラドン 207	NT3	ロジウム 99	NT3	水銀 191
NT3	ラドン 209	NT3	亜鉛 57	NT3	水銀 193
NT3	ランタン 121	NT3	亜鉛 59	NT3	炭素 10
NT3	ランタン 125	NT3	亜鉛 60	NT3	炭素 11
NT3	ランタン 126	NT3	亜鉛 61	NT3	炭素 9
NT3	ランタン 127	NT3	亜鉛 62	NT3	窒素 12
NT3	ランタン 128	NT3	亜鉛 63	NT3	窒素 13
NT3	ランタン 129	NT3	亜鉛 65	NT3	鉄 45
NT3	ランタン 130	NT3	鉛 187	NT3	鉄 46
NT3	ランタン 131	NT3	鉛 188	NT3	鉄 49
NT3	ランタン 132	NT3	鉛 189	NT3	鉄 51
NT3	ランタン 133	NT3	鉛 190	NT3	鉄 52
NT3	ランタン 134	NT3	鉛 191	NT3	鉄 53
NT3	ランタン 135	NT3	鉛 192	NT3	銅 56
NT3	ランタン 136	NT3	鉛 193	NT3	銅 57
NT3	リン 26	NT3	鉛 194	NT3	銅 58
NT3	リン 28	NT3	鉛 195	NT3	銅 59
NT3	リン 29	NT3	鉛 199	NT3	銅 60
NT3	リン 30	NT3	鉛 201	NT3	銅 61
NT3	ルテチウム 153	NT3	塩素 31	NT3	銅 62
NT3	ルテチウム 161	NT3	塩素 32	NT3	銅 64
NT3	ルテチウム 162	NT3	塩素 33	NT3	白金 174
NT3	ルテチウム 163	NT3	塩素 34	NT3	白金 182
NT3	ルテチウム 164	NT3	塩素 36	NT3	白金 183
NT3	ルテチウム 165	NT3	金 182	NT3	白金 184
NT3	ルテチウム 166	NT3	金 184	NT3	白金 185
NT3	ルテチウム 167	NT3	金 185	NT3	白金 187
NT3	ルテチウム 168	NT3	金 186	NT3	白金 189
NT3	ルテチウム 169	NT3	金 187	NT3	硫黄 28
NT3	ルテチウム 170	NT3	金 188	NT3	硫黄 29
NT3	ルテチウム 171	NT3	金 189	NT3	硫黄 30
NT3	ルテチウム 174	NT3	金 190	NT3	硫黄 31
NT3	ルテニウム 88	NT3	金 192	NT2	ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT3	ルテニウム 89	NT3	金 194	NT3	アインスタイニウム 254
NT3	ルテニウム 92	NT3	金 196	NT3	アインスタイニウム 255
NT3	ルテニウム 93	NT3	銀 100	NT3	アインスタイニウム 256
NT3	ルテニウム 95	NT3	銀 101	NT3	アインスタイニウム 257
NT3	ルビジウム 73	NT3	銀 102	NT3	アクチニウム 226
NT3	ルビジウム 74	NT3	銀 103	NT3	アクチニウム 227
NT3	ルビジウム 75	NT3	銀 104	NT3	アクチニウム 228
NT3	ルビジウム 76	NT3	銀 105	NT3	アクチニウム 229
NT3	ルビジウム 77	NT3	銀 106	NT3	アクチニウム 230
NT3	ルビジウム 78	NT3	銀 108	NT3	アクチニウム 231
NT3	ルビジウム 79	NT3	銀 94	NT3	アクチニウム 232
NT3	ルビジウム 80	NT3	銀 96	NT3	アクチニウム 233
NT3	ルビジウム 81	NT3	銀 98	NT3	アクチニウム 234
NT3	ルビジウム 82	NT3	銀 99	NT3	アクチニウム 235
NT3	ルビジウム 84	NT3	酸素 13	NT3	アクチニウム 236
NT3	レニウム 165	NT3	酸素 14	NT3	アスタチン 217
NT3	レニウム 170	NT3	酸素 15	NT3	アスタチン 218
NT3	レニウム 171	NT3	臭素 69	NT3	アスタチン 219
NT3	レニウム 172	NT3	臭素 70	NT3	アスタチン 220
NT3	レニウム 174	NT3	臭素 71	NT3	アスタチン 221
NT3	レニウム 175	NT3	臭素 72	NT3	アスタチン 222
NT3	レニウム 176	NT3	臭素 73	NT3	アスタチン 223
NT3	レニウム 177	NT3	臭素 74	NT3	アメリカシウム 242
NT3	レニウム 178	NT3	臭素 75	NT3	アメリカシウム 244
NT3	レニウム 179	NT3	臭素 76	NT3	アメリカシウム 245
NT3	レニウム 180	NT3	臭素 77	NT3	アメリカシウム 246
NT3	レニウム 182	NT3	臭素 78	NT3	アメリカシウム 247
NT3	ロジウム 100	NT3	臭素 80	NT3	アメリカシウム 248
NT3	ロジウム 102	NT3	水銀 179	NT3	アメリカシウム 249
NT3	ロジウム 91	NT3	水銀 181		

NT3 アルゴン 39
NT3 アルゴン 41
NT3 アルゴン 42
NT3 アルゴン 43
NT3 アルゴン 44
NT3 アルゴン 45
NT3 アルゴン 46
NT3 アルゴン 48
NT3 アルゴン 52
NT3 アルゴン 53
NT3 アルミニウム 28
NT3 アルミニウム 29
NT3 アルミニウム 30
NT3 アルミニウム 31
NT3 アルミニウム 32
NT3 アルミニウム 34
NT3 アルミニウム 36
NT3 アルミニウム 37
NT3 アルミニウム 40
NT3 アルミニウム 41
NT3 アルミニウム 42
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 125
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 127
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 アンチモン 130
NT3 アンチモン 131
NT3 アンチモン 132
NT3 アンチモン 133
NT3 アンチモン 134
NT3 アンチモン 135
NT3 アンチモン 136
NT3 アンチモン 137
NT3 アンチモン 138
NT3 アンチモン 139
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イッテルビウム 178
NT3 イッテルビウム 179
NT3 イッテルビウム 180
NT3 イッテルビウム 181
NT3 イットリウム 100
NT3 イットリウム 101
NT3 イットリウム 102
NT3 イットリウム 103
NT3 イットリウム 104
NT3 イットリウム 105
NT3 イットリウム 106
NT3 イットリウム 107
NT3 イットリウム 108
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 92
NT3 イットリウム 93
NT3 イットリウム 94
NT3 イットリウム 95
NT3 イットリウム 96
NT3 イットリウム 97
NT3 イットリウム 98
NT3 イットリウム 99
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 194
NT3 イリジウム 195
NT3 イリジウム 196
NT3 イリジウム 197
NT3 イリジウム 198
NT3 イリジウム 199

NT3 イリジウム 202
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 120
NT3 インジウム 121
NT3 インジウム 122
NT3 インジウム 123
NT3 インジウム 124
NT3 インジウム 125
NT3 インジウム 126
NT3 インジウム 127
NT3 インジウム 128
NT3 インジウム 129
NT3 インジウム 130
NT3 インジウム 131
NT3 インジウム 132
NT3 インジウム 133
NT3 インジウム 134
NT3 インジウム 135
NT3 ウラン 237
NT3 ウラン 239
NT3 ウラン 240
NT3 ウラン 241
NT3 ウラン 242
NT3 エルビウム 169
NT3 エルビウム 171
NT3 エルビウム 172
NT3 エルビウム 173
NT3 エルビウム 174
NT3 エルビウム 175
NT3 エルビウム 176
NT3 エルビウム 177
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 193
NT3 オスミウム 194
NT3 オスミウム 195
NT3 オスミウム 196
NT3 オスミウム 197
NT3 オスミウム 199
NT3 オスミウム 200
NT3 カドミウム 113
NT3 カドミウム 115
NT3 カドミウム 117
NT3 カドミウム 118
NT3 カドミウム 119
NT3 カドミウム 120
NT3 カドミウム 121
NT3 カドミウム 122
NT3 カドミウム 123
NT3 カドミウム 124
NT3 カドミウム 125
NT3 カドミウム 126
NT3 カドミウム 127
NT3 カドミウム 128
NT3 カドミウム 129
NT3 カドミウム 130
NT3 カドミウム 131
NT3 カドミウム 132
NT3 ガドリニウム 159
NT3 ガドリニウム 161
NT3 ガドリニウム 162
NT3 ガドリニウム 163
NT3 ガドリニウム 164
NT3 ガドリニウム 165
NT3 ガドリニウム 166

NT3 ガドリニウム 168
NT3 カリウム 40
NT3 カリウム 42
NT3 カリウム 43
NT3 カリウム 44
NT3 カリウム 45
NT3 カリウム 46
NT3 カリウム 47
NT3 カリウム 48
NT3 カリウム 49
NT3 カリウム 50
NT3 カリウム 51
NT3 カリウム 52
NT3 カリウム 53
NT3 カリウム 54
NT3 カリウム 55
NT3 カリウム 56
NT3 ガリウム 70
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 73
NT3 ガリウム 74
NT3 ガリウム 75
NT3 ガリウム 76
NT3 ガリウム 77
NT3 ガリウム 78
NT3 ガリウム 79
NT3 ガリウム 80
NT3 ガリウム 81
NT3 ガリウム 82
NT3 ガリウム 83
NT3 ガリウム 84
NT3 ガリウム 85
NT3 ガリウム 86
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 255
NT3 カルシウム 45
NT3 カルシウム 47
NT3 カルシウム 49
NT3 カルシウム 50
NT3 カルシウム 51
NT3 カルシウム 52
NT3 カルシウム 53
NT3 カルシウム 54
NT3 カルシウム 55
NT3 カルシウム 56
NT3 カルシウム 57
NT3 カルシウム 58
NT3 カルシウム 60
NT3 キセノン 133
NT3 キセノン 135
NT3 キセノン 137
NT3 キセノン 138
NT3 キセノン 139
NT3 キセノン 140
NT3 キセノン 141
NT3 キセノン 142
NT3 キセノン 143
NT3 キセノン 144
NT3 キセノン 145
NT3 キセノン 147
NT3 キュリウム 249
NT3 キュリウム 250
NT3 キュリウム 251
NT3 クリプトン 100
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 87
NT3 クリプトン 88
NT3 クリプトン 89
NT3 クリプトン 90
NT3 クリプトン 91

NT3	クリプトン 92	NT3	ジスプロシウム 165	NT3	ストロンチウム 99
NT3	クリプトン 93	NT3	ジスプロシウム 166	NT3	セシウム 130
NT3	クリプトン 94	NT3	ジスプロシウム 167	NT3	セシウム 132
NT3	クリプトン 95	NT3	ジスプロシウム 168	NT3	セシウム 134
NT3	クリプトン 97	NT3	ジスプロシウム 169	NT3	セシウム 135
NT3	クリプトン 99	NT3	ジスプロシウム 170	NT3	セシウム 136
NT3	クロム 55	NT3	ジスプロシウム 171	NT3	セシウム 137
NT3	クロム 56	NT3	ジスプロシウム 172	NT3	セシウム 138
NT3	クロム 57	NT3	ジスプロシウム 173	NT3	セシウム 139
NT3	クロム 58	NT3	ジルコニウム 100	NT3	セシウム 140
NT3	クロム 59	NT3	ジルコニウム 101	NT3	セシウム 141
NT3	クロム 60	NT3	ジルコニウム 102	NT3	セシウム 142
NT3	クロム 62	NT3	ジルコニウム 103	NT3	セシウム 143
NT3	クロム 63	NT3	ジルコニウム 104	NT3	セシウム 144
NT3	クロム 64	NT3	ジルコニウム 105	NT3	セシウム 145
NT3	クロム 65	NT3	ジルコニウム 106	NT3	セシウム 146
NT3	クロム 66	NT3	ジルコニウム 107	NT3	セシウム 147
NT3	クロム 67	NT3	ジルコニウム 108	NT3	セシウム 148
NT3	クロム 68	NT3	ジルコニウム 109	NT3	セシウム 149
NT3	ケイ素 31	NT3	ジルコニウム 110	NT3	セシウム 150
NT3	ケイ素 32	NT3	ジルコニウム 93	NT3	セシウム 151
NT3	ケイ素 33	NT3	ジルコニウム 95	NT3	セリウム 141
NT3	ケイ素 34	NT3	ジルコニウム 97	NT3	セリウム 143
NT3	ケイ素 35	NT3	ジルコニウム 98	NT3	セリウム 144
NT3	ケイ素 36	NT3	ジルコニウム 99	NT3	セリウム 145
NT3	ケイ素 37	NT3	スカンジウム 46	NT3	セリウム 146
NT3	ケイ素 38	NT3	スカンジウム 47	NT3	セリウム 147
NT3	ケイ素 39	NT3	スカンジウム 48	NT3	セリウム 148
NT3	ケイ素 43	NT3	スカンジウム 49	NT3	セリウム 149
NT3	ケイ素 44	NT3	スカンジウム 50	NT3	セリウム 150
NT3	ゲルマニウム 75	NT3	スカンジウム 51	NT3	セリウム 151
NT3	ゲルマニウム 77	NT3	スカンジウム 52	NT3	セリウム 152
NT3	ゲルマニウム 78	NT3	スカンジウム 53	NT3	セリウム 153
NT3	ゲルマニウム 79	NT3	スカンジウム 56	NT3	セリウム 154
NT3	ゲルマニウム 80	NT3	スカンジウム 57	NT3	セリウム 155
NT3	ゲルマニウム 81	NT3	スカンジウム 58	NT3	セリウム 156
NT3	ゲルマニウム 82	NT3	スカンジウム 59	NT3	セリウム 157
NT3	ゲルマニウム 83	NT3	スカンジウム 60	NT3	セレン 79
NT3	ゲルマニウム 84	NT3	スカンジウム 61	NT3	セレン 81
NT3	ゲルマニウム 85	NT3	スズ 121	NT3	セレン 83
NT3	ゲルマニウム 86	NT3	スズ 123	NT3	セレン 84
NT3	ゲルマニウム 87	NT3	スズ 125	NT3	セレン 85
NT3	ゲルマニウム 88	NT3	スズ 126	NT3	セレン 86
NT3	ゲルマニウム 89	NT3	スズ 127	NT3	セレン 87
NT3	コバルト 60	NT3	スズ 128	NT3	セレン 88
NT3	コバルト 61	NT3	スズ 129	NT3	セレン 89
NT3	コバルト 62	NT3	スズ 130	NT3	セレン 91
NT3	コバルト 63	NT3	スズ 131	NT3	タリウム 204
NT3	コバルト 64	NT3	スズ 132	NT3	タリウム 206
NT3	コバルト 65	NT3	スズ 133	NT3	タリウム 207
NT3	コバルト 66	NT3	スズ 134	NT3	タリウム 208
NT3	コバルト 67	NT3	スズ 135	NT3	タリウム 209
NT3	コバルト 71	NT3	スズ 136	NT3	タリウム 210
NT3	コバルト 72	NT3	スズ 137	NT3	タリウム 211
NT3	コバルト 73	NT3	ストロンチウム 100	NT3	タリウム 212
NT3	コバルト 74	NT3	ストロンチウム 101	NT3	タングステン 185
NT3	コバルト 75	NT3	ストロンチウム 102	NT3	タングステン 187
NT3	サマリウム 151	NT3	ストロンチウム 103	NT3	タングステン 188
NT3	サマリウム 153	NT3	ストロンチウム 104	NT3	タングステン 189
NT3	サマリウム 155	NT3	ストロンチウム 105	NT3	タングステン 191
NT3	サマリウム 156	NT3	ストロンチウム 89	NT3	タンタル 180
NT3	サマリウム 157	NT3	ストロンチウム 90	NT3	タンタル 182
NT3	サマリウム 158	NT3	ストロンチウム 91	NT3	タンタル 183
NT3	サマリウム 159	NT3	ストロンチウム 92	NT3	タンタル 184
NT3	サマリウム 160	NT3	ストロンチウム 93	NT3	タンタル 185
NT3	サマリウム 161	NT3	ストロンチウム 94	NT3	タンタル 186
NT3	サマリウム 162	NT3	ストロンチウム 95	NT3	タンタル 187
NT3	サマリウム 163	NT3	ストロンチウム 96	NT3	タンタル 188
NT3	サマリウム 164	NT3	ストロンチウム 97	NT3	タンタル 189
NT3	サマリウム 165	NT3	ストロンチウム 98	NT3	タンタル 190

NT3 チタン 51
NT3 チタン 52
NT3 チタン 53
NT3 チタン 54
NT3 チタン 55
NT3 チタン 56
NT3 チタン 58
NT3 チタン 59
NT3 チタン 60
NT3 チタン 61
NT3 チタン 62
NT3 チタン 63
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 ツリウム 171
NT3 ツリウム 172
NT3 ツリウム 173
NT3 ツリウム 174
NT3 ツリウム 175
NT3 ツリウム 176
NT3 ツリウム 177
NT3 ツリウム 178
NT3 ツリウム 179
NT3 テクネチウム 100
NT3 テクネチウム 101
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 103
NT3 テクネチウム 104
NT3 テクネチウム 105
NT3 テクネチウム 106
NT3 テクネチウム 107
NT3 テクネチウム 108
NT3 テクネチウム 109
NT3 テクネチウム 110
NT3 テクネチウム 111
NT3 テクネチウム 112
NT3 テクネチウム 113
NT3 テクネチウム 114
NT3 テクネチウム 115
NT3 テクネチウム 116
NT3 テクネチウム 117
NT3 テクネチウム 118
NT3 テクネチウム 98
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 158
NT3 テルビウム 160
NT3 テルビウム 161
NT3 テルビウム 162
NT3 テルビウム 163
NT3 テルビウム 164
NT3 テルビウム 165
NT3 テルビウム 166
NT3 テルビウム 167
NT3 テルビウム 168
NT3 テルビウム 169
NT3 テルビウム 170
NT3 テルビウム 171
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 132
NT3 テルル 133
NT3 テルル 134
NT3 テルル 135
NT3 テルル 136
NT3 テルル 137
NT3 テルル 138
NT3 テルル 139
NT3 テルル 140

NT3 テルル 141
NT3 テルル 142
NT3 トリウム 231
NT3 トリウム 233
NT3 トリウム 234
NT3 トリウム 235
NT3 トリウム 236
NT3 トリウム 237
NT3 トリチウム
NT3 ナトリウム 24
NT3 ナトリウム 25
NT3 ナトリウム 26
NT3 ナトリウム 27
NT3 ナトリウム 28
NT3 ナトリウム 29
NT3 ナトリウム 30
NT3 ナトリウム 31
NT3 ナトリウム 32
NT3 ナトリウム 33
NT3 ナトリウム 34
NT3 ナトリウム 35
NT3 ナトリウム 37
NT3 ニオブ 100
NT3 ニオブ 101
NT3 ニオブ 102
NT3 ニオブ 103
NT3 ニオブ 104
NT3 ニオブ 105
NT3 ニオブ 106
NT3 ニオブ 107
NT3 ニオブ 108
NT3 ニオブ 109
NT3 ニオブ 110
NT3 ニオブ 111
NT3 ニオブ 112
NT3 ニオブ 113
NT3 ニオブ 94
NT3 ニオブ 95
NT3 ニオブ 96
NT3 ニオブ 97
NT3 ニオブ 98
NT3 ニオブ 99
NT3 ニッケル 63
NT3 ニッケル 65
NT3 ニッケル 66
NT3 ニッケル 67
NT3 ニッケル 69
NT3 ニッケル 70
NT3 ニッケル 71
NT3 ニッケル 72
NT3 ニッケル 73
NT3 ニッケル 74
NT3 ニッケル 75
NT3 ニッケル 76
NT3 ニッケル 77
NT3 ニッケル 80
NT3 ネオジム 147
NT3 ネオジム 149
NT3 ネオジム 151
NT3 ネオジム 152
NT3 ネオジム 153
NT3 ネオジム 154
NT3 ネオジム 155
NT3 ネオジム 156
NT3 ネオジム 157
NT3 ネオジム 158
NT3 ネオジム 159
NT3 ネオジム 160
NT3 ネオジム 161
NT3 ネオン 23

NT3 ネオン 24
NT3 ネオン 25
NT3 ネオン 26
NT3 ネオン 27
NT3 ネオン 29
NT3 ネオン 30
NT3 ネオン 31
NT3 ネオン 33
NT3 ネオン 34
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 238
NT3 ネプツニウム 239
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ネプツニウム 241
NT3 ネプツニウム 242
NT3 ネプツニウム 243
NT3 ネプツニウム 244
NT3 バナジウム 50
NT3 バナジウム 52
NT3 バナジウム 53
NT3 バナジウム 54
NT3 バナジウム 55
NT3 バナジウム 56
NT3 バナジウム 57
NT3 バナジウム 58
NT3 バナジウム 61
NT3 バナジウム 62
NT3 バナジウム 63
NT3 バナジウム 64
NT3 バナジウム 65
NT3 バナジウム 66
NT3 ハフニウム 181
NT3 ハフニウム 182
NT3 ハフニウム 183
NT3 ハフニウム 184
NT3 ハフニウム 187
NT3 ハフニウム 188
NT3 パラジウム 107
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 112
NT3 パラジウム 113
NT3 パラジウム 114
NT3 パラジウム 115
NT3 パラジウム 116
NT3 パラジウム 117
NT3 パラジウム 118
NT3 パラジウム 119
NT3 パラジウム 120
NT3 パラジウム 121
NT3 パラジウム 122
NT3 パラジウム 123
NT3 パラジウム 124
NT3 バリウム 139
NT3 バリウム 140
NT3 バリウム 141
NT3 バリウム 142
NT3 バリウム 143
NT3 バリウム 144
NT3 バリウム 145
NT3 バリウム 146
NT3 バリウム 147
NT3 バリウム 148
NT3 バリウム 149
NT3 バリウム 150
NT3 バリウム 151
NT3 バリウム 152
NT3 バリウム 153
NT3 パークリウム 248
NT3 パークリウム 249

NT3 バークリウム 250
NT3 バークリウム 251
NT3 バークリウム 252
NT3 バークリウム 253
NT3 バークリウム 254
NT3 ビスマス 210
NT3 ビスマス 211
NT3 ビスマス 212
NT3 ビスマス 213
NT3 ビスマス 214
NT3 ビスマス 215
NT3 ビスマス 216
NT3 ビスマス 217
NT3 ビスマス 218
NT3 ヒ素 74
NT3 ヒ素 76
NT3 ヒ素 77
NT3 ヒ素 78
NT3 ヒ素 79
NT3 ヒ素 80
NT3 ヒ素 81
NT3 ヒ素 82
NT3 ヒ素 83
NT3 ヒ素 84
NT3 ヒ素 85
NT3 ヒ素 86
NT3 ヒ素 87
NT3 ヒ素 88
NT3 ヒ素 89
NT3 ヒ素 90
NT3 ヒ素 91
NT3 ヒ素 92
NT3 フッ素 20
NT3 フッ素 21
NT3 フッ素 22
NT3 フッ素 23
NT3 フッ素 24
NT3 フッ素 25
NT3 フッ素 26
NT3 フッ素 27
NT3 プラセオジウム 142
NT3 プラセオジウム 143
NT3 プラセオジウム 144
NT3 プラセオジウム 145
NT3 プラセオジウム 146
NT3 プラセオジウム 147
NT3 プラセオジウム 148
NT3 プラセオジウム 149
NT3 プラセオジウム 150
NT3 プラセオジウム 151
NT3 プラセオジウム 152
NT3 プラセオジウム 153
NT3 プラセオジウム 154
NT3 プラセオジウム 155
NT3 プラセオジウム 156
NT3 プラセオジウム 157
NT3 プラセオジウム 158
NT3 プラセオジウム 159
NT3 フランシウム 220
NT3 フランシウム 222
NT3 フランシウム 223
NT3 フランシウム 224
NT3 フランシウム 225
NT3 フランシウム 226
NT3 フランシウム 227
NT3 フランシウム 228
NT3 フランシウム 229
NT3 フランシウム 230
NT3 フランシウム 231
NT3 プルトニウム 241

NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 245
NT3 プルトニウム 246
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 232
NT3 プロトアクチニウム 233
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロトアクチニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 236
NT3 プロトアクチニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 238
NT3 プロトアクチニウム 239
NT3 プロトアクチニウム 240
NT3 プロメチウム 146
NT3 プロメチウム 147
NT3 プロメチウム 148
NT3 プロメチウム 149
NT3 プロメチウム 150
NT3 プロメチウム 151
NT3 プロメチウム 152
NT3 プロメチウム 153
NT3 プロメチウム 154
NT3 プロメチウム 155
NT3 プロメチウム 156
NT3 プロメチウム 157
NT3 プロメチウム 158
NT3 プロメチウム 159
NT3 プロメチウム 160
NT3 プロメチウム 161
NT3 プロメチウム 162
NT3 プロメチウム 163
NT3 ヘリウム 6
NT3 ヘリウム 7
NT3 ヘリウム 8
NT3 ベリリウム 10
NT3 ベリリウム 11
NT3 ベリリウム 12
NT3 ベリリウム 14
NT3 ホウ素 12
NT3 ホウ素 13
NT3 ホウ素 14
NT3 ホウ素 15
NT3 ホウ素 16
NT3 ホウ素 17
NT3 ホウ素 19
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 166
NT3 ホルミウム 167
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170
NT3 ホルミウム 171
NT3 ホルミウム 172
NT3 ホルミウム 173
NT3 ホルミウム 174
NT3 ホルミウム 175
NT3 ボロニウム 215
NT3 ボロニウム 218
NT3 ボロニウム 219
NT3 ボロニウム 220
NT3 マグネシウム 27
NT3 マグネシウム 28
NT3 マグネシウム 29
NT3 マグネシウム 30
NT3 マグネシウム 31
NT3 マグネシウム 32
NT3 マグネシウム 33
NT3 マグネシウム 34
NT3 マグネシウム 37
NT3 マグネシウム 38

NT3 マグネシウム 39
NT3 マグネシウム 40
NT3 マンガン 56
NT3 マンガン 57
NT3 マンガン 58
NT3 マンガン 59
NT3 マンガン 60
NT3 マンガン 61
NT3 マンガン 62
NT3 マンガン 63
NT3 マンガン 66
NT3 マンガン 67
NT3 マンガン 68
NT3 マンガン 69
NT3 マンガン 70
NT3 モリブデン 101
NT3 モリブデン 102
NT3 モリブデン 103
NT3 モリブデン 104
NT3 モリブデン 105
NT3 モリブデン 106
NT3 モリブデン 107
NT3 モリブデン 108
NT3 モリブデン 109
NT3 モリブデン 110
NT3 モリブデン 111
NT3 モリブデン 112
NT3 モリブデン 113
NT3 モリブデン 114
NT3 モリブデン 115
NT3 モリブデン 99
NT3 ユロピウム 150
NT3 ユロピウム 152
NT3 ユロピウム 154
NT3 ユロピウム 155
NT3 ユロピウム 156
NT3 ユロピウム 157
NT3 ユロピウム 158
NT3 ユロピウム 159
NT3 ユロピウム 160
NT3 ユロピウム 161
NT3 ユロピウム 162
NT3 ユロピウム 163
NT3 ユロピウム 164
NT3 ユロピウム 165
NT3 ユロピウム 166
NT3 ユロピウム 167
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 128
NT3 ヨウ素 129
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 131
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 134
NT3 ヨウ素 135
NT3 ヨウ素 136
NT3 ヨウ素 137
NT3 ヨウ素 138
NT3 ヨウ素 139
NT3 ヨウ素 140
NT3 ヨウ素 141
NT3 ヨウ素 142
NT3 ヨウ素 143
NT3 ヨウ素 144
NT3 ラジウム 225
NT3 ラジウム 227
NT3 ラジウム 228
NT3 ラジウム 229
NT3 ラジウム 230

NT3 ラジウム 231
NT3 ラジウム 232
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 223
NT3 ラドン 224
NT3 ラドン 225
NT3 ラドン 226
NT3 ラドン 227
NT3 ラドン 228
NT3 ラドン 229
NT3 ランタン 138
NT3 ランタン 140
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ランタン 143
NT3 ランタン 144
NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149
NT3 ランタン 150
NT3 ランタン 151
NT3 ランタン 152
NT3 ランタン 153
NT3 ランタン 154
NT3 ランタン 155
NT3 リチウム 11
NT3 リチウム 13
NT3 リチウム 8
NT3 リチウム 9
NT3 リン 32
NT3 リン 33
NT3 リン 34
NT3 リン 35
NT3 リン 36
NT3 リン 37
NT3 リン 38
NT3 リン 40
NT3 リン 41
NT3 リン 42
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテチウム 187
NT3 ルテニウム 103
NT3 ルテニウム 105
NT3 ルテニウム 106
NT3 ルテニウム 107
NT3 ルテニウム 108
NT3 ルテニウム 109
NT3 ルテニウム 110
NT3 ルテニウム 111
NT3 ルテニウム 112
NT3 ルテニウム 113
NT3 ルテニウム 114
NT3 ルテニウム 115
NT3 ルテニウム 116
NT3 ルテニウム 117
NT3 ルテニウム 118
NT3 ルテニウム 119
NT3 ルテニウム 120
NT3 ルビジウム 100
NT3 ルビジウム 84

NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 87
NT3 ルビジウム 88
NT3 ルビジウム 89
NT3 ルビジウム 90
NT3 ルビジウム 91
NT3 ルビジウム 92
NT3 ルビジウム 93
NT3 ルビジウム 94
NT3 ルビジウム 95
NT3 ルビジウム 96
NT3 ルビジウム 97
NT3 ルビジウム 98
NT3 ルビジウム 99
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 187
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 189
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 191
NT3 レニウム 192
NT3 レニウム 193
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 195
NT3 レニウム 196
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 107
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 109
NT3 ロジウム 110
NT3 ロジウム 111
NT3 ロジウム 112
NT3 ロジウム 113
NT3 ロジウム 114
NT3 ロジウム 115
NT3 ロジウム 116
NT3 ロジウム 117
NT3 ロジウム 118
NT3 ロジウム 119
NT3 ロジウム 120
NT3 ロジウム 121
NT3 ロジウム 122
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 亜鉛 72
NT3 亜鉛 73
NT3 亜鉛 74
NT3 亜鉛 75
NT3 亜鉛 76
NT3 亜鉛 77
NT3 亜鉛 78
NT3 亜鉛 79
NT3 亜鉛 80
NT3 亜鉛 81
NT3 亜鉛 82
NT3 亜鉛 83
NT3 鉛 209
NT3 鉛 210
NT3 鉛 211
NT3 鉛 212
NT3 鉛 213
NT3 鉛 214
NT3 塩素 36
NT3 塩素 38
NT3 塩素 39
NT3 塩素 40
NT3 塩素 41

NT3 塩素 50
NT3 金 196
NT3 金 198
NT3 金 199
NT3 金 200
NT3 金 201
NT3 金 202
NT3 金 203
NT3 金 204
NT3 金 205
NT3 銀 108
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 銀 112
NT3 銀 113
NT3 銀 114
NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 118
NT3 銀 119
NT3 銀 120
NT3 銀 121
NT3 銀 122
NT3 銀 123
NT3 銀 124
NT3 銀 125
NT3 銀 126
NT3 銀 127
NT3 銀 128
NT3 銀 129
NT3 銀 130
NT3 酸素 19
NT3 酸素 20
NT3 酸素 21
NT3 酸素 22
NT3 酸素 23
NT3 酸素 24
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 83
NT3 臭素 84
NT3 臭素 85
NT3 臭素 86
NT3 臭素 87
NT3 臭素 88
NT3 臭素 89
NT3 臭素 90
NT3 臭素 91
NT3 臭素 92
NT3 臭素 93
NT3 臭素 94
NT3 臭素 95
NT3 臭素 96
NT3 臭素 97
NT3 水銀 203
NT3 水銀 205
NT3 水銀 206
NT3 炭素 14
NT3 炭素 15
NT3 炭素 16
NT3 炭素 17
NT3 炭素 18
NT3 窒素 16
NT3 窒素 17
NT3 窒素 18
NT3 窒素 19
NT3 窒素 20
NT3 窒素 22
NT3 窒素 23

NT3	中性子過剰同位体	NT3	アスタチン 210	NT3	イリジウム 192
NT3	鉄 59	NT3	アスタチン 211	NT3	インジウム 102
NT3	鉄 60	NT3	アメリカシウム 231	NT3	インジウム 103
NT3	鉄 61	NT3	アメリカシウム 232	NT3	インジウム 104
NT3	鉄 62	NT3	アメリカシウム 233	NT3	インジウム 105
NT3	鉄 63	NT3	アメリカシウム 234	NT3	インジウム 106
NT3	鉄 64	NT3	アメリカシウム 235	NT3	インジウム 107
NT3	鉄 69	NT3	アメリカシウム 236	NT3	インジウム 108
NT3	鉄 70	NT3	アメリカシウム 237	NT3	インジウム 109
NT3	鉄 71	NT3	アメリカシウム 238	NT3	インジウム 110
NT3	鉄 72	NT3	アメリカシウム 239	NT3	インジウム 111
NT3	銅 64	NT3	アメリカシウム 240	NT3	インジウム 112
NT3	銅 66	NT3	アメリカシウム 242	NT3	インジウム 114
NT3	銅 67	NT3	アメリカシウム 244	NT3	インジウム 97
NT3	銅 68	NT3	アルゴン 37	NT3	インジウム 98
NT3	銅 69	NT3	アンチモン 103	NT3	インジウム 99
NT3	銅 70	NT3	アンチモン 107	NT3	ウラン 228
NT3	銅 71	NT3	アンチモン 109	NT3	ウラン 229
NT3	銅 72	NT3	アンチモン 110	NT3	ウラン 231
NT3	銅 73	NT3	アンチモン 111	NT3	エルビウム 143
NT3	銅 74	NT3	アンチモン 112	NT3	エルビウム 144
NT3	銅 75	NT3	アンチモン 113	NT3	エルビウム 146
NT3	銅 76	NT3	アンチモン 114	NT3	エルビウム 147
NT3	銅 77	NT3	アンチモン 115	NT3	エルビウム 149
NT3	銅 78	NT3	アンチモン 116	NT3	エルビウム 150
NT3	銅 79	NT3	アンチモン 117	NT3	エルビウム 151
NT3	銅 80	NT3	アンチモン 118	NT3	エルビウム 152
NT3	白金 197	NT3	アンチモン 119	NT3	エルビウム 153
NT3	白金 199	NT3	アンチモン 120	NT3	エルビウム 154
NT3	白金 200	NT3	アンチモン 122	NT3	エルビウム 155
NT3	白金 201	NT3	イッテルビウム 148	NT3	エルビウム 156
NT3	硫黄 35	NT3	イッテルビウム 149	NT3	エルビウム 157
NT3	硫黄 37	NT3	イッテルビウム 153	NT3	エルビウム 158
NT3	硫黄 38	NT3	イッテルビウム 155	NT3	エルビウム 159
NT3	硫黄 39	NT3	イッテルビウム 156	NT3	エルビウム 160
NT3	硫黄 40	NT3	イッテルビウム 157	NT3	エルビウム 161
NT3	硫黄 43	NT3	イッテルビウム 158	NT3	エルビウム 163
NT2	電子捕獲放射性同位体	NT3	イッテルビウム 159	NT3	エルビウム 165
NT3	アインスタイニウム 240	NT3	イッテルビウム 160	NT3	オスミウム 166
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	イッテルビウム 161	NT3	オスミウム 167
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	イッテルビウム 162	NT3	オスミウム 168
NT3	アインスタイニウム 244	NT3	イッテルビウム 163	NT3	オスミウム 169
NT3	アインスタイニウム 245	NT3	イッテルビウム 164	NT3	オスミウム 170
NT3	アインスタイニウム 246	NT3	イッテルビウム 165	NT3	オスミウム 171
NT3	アインスタイニウム 247	NT3	イッテルビウム 166	NT3	オスミウム 172
NT3	アインスタイニウム 248	NT3	イッテルビウム 167	NT3	オスミウム 173
NT3	アインスタイニウム 249	NT3	イッテルビウム 169	NT3	オスミウム 174
NT3	アインスタイニウム 250	NT3	イットリウム 78	NT3	オスミウム 175
NT3	アインスタイニウム 251	NT3	イットリウム 79	NT3	オスミウム 176
NT3	アインスタイニウム 252	NT3	イットリウム 80	NT3	オスミウム 177
NT3	アインスタイニウム 254	NT3	イットリウム 81	NT3	オスミウム 178
NT3	アクチニウム 214	NT3	イットリウム 83	NT3	オスミウム 179
NT3	アクチニウム 215	NT3	イットリウム 84	NT3	オスミウム 180
NT3	アクチニウム 222	NT3	イットリウム 85	NT3	オスミウム 181
NT3	アクチニウム 223	NT3	イットリウム 86	NT3	オスミウム 182
NT3	アクチニウム 224	NT3	イットリウム 87	NT3	オスミウム 183
NT3	アクチニウム 226	NT3	イットリウム 88	NT3	オスミウム 185
NT3	アスタチン 195	NT3	イリジウム 178	NT3	カドミウム 100
NT3	アスタチン 197	NT3	イリジウム 179	NT3	カドミウム 101
NT3	アスタチン 199	NT3	イリジウム 180	NT3	カドミウム 102
NT3	アスタチン 200	NT3	イリジウム 181	NT3	カドミウム 103
NT3	アスタチン 201	NT3	イリジウム 182	NT3	カドミウム 104
NT3	アスタチン 202	NT3	イリジウム 183	NT3	カドミウム 105
NT3	アスタチン 203	NT3	イリジウム 184	NT3	カドミウム 107
NT3	アスタチン 204	NT3	イリジウム 185	NT3	カドミウム 109
NT3	アスタチン 205	NT3	イリジウム 186	NT3	カドミウム 96
NT3	アスタチン 206	NT3	イリジウム 187	NT3	カドミウム 97
NT3	アスタチン 207	NT3	イリジウム 188	NT3	ガドリニウム 135
NT3	アスタチン 208	NT3	イリジウム 189	NT3	ガドリニウム 141
NT3	アスタチン 209	NT3	イリジウム 190	NT3	ガドリニウム 143

NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 153
NT3 カリウム 40
NT3 ガリウム 62
NT3 ガリウム 63
NT3 ガリウム 64
NT3 ガリウム 65
NT3 ガリウム 66
NT3 ガリウム 67
NT3 ガリウム 68
NT3 ガリウム 70
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カルシウム 41
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 112
NT3 キセノン 113
NT3 キセノン 114
NT3 キセノン 115
NT3 キセノン 116
NT3 キセノン 117
NT3 キセノン 118
NT3 キセノン 119
NT3 キセノン 120
NT3 キセノン 121
NT3 キセノン 122
NT3 キセノン 123
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 127
NT3 キュリウム 232
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 239
NT3 キュリウム 241
NT3 クリプトン 69
NT3 クリプトン 71
NT3 クリプトン 72
NT3 クリプトン 73
NT3 クリプトン 74
NT3 クリプトン 75
NT3 クリプトン 76
NT3 クリプトン 77
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 81
NT3 クロム 48
NT3 クロム 49
NT3 クロム 51
NT3 ゲルマニウム 63
NT3 ゲルマニウム 64
NT3 ゲルマニウム 65
NT3 ゲルマニウム 66
NT3 ゲルマニウム 67
NT3 ゲルマニウム 68
NT3 ゲルマニウム 69
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 コバルト 49
NT3 コバルト 51
NT3 コバルト 55
NT3 コバルト 56
NT3 コバルト 57

NT3 コバルト 58
NT3 サマリウム 129
NT3 サマリウム 130
NT3 サマリウム 132
NT3 サマリウム 133
NT3 サマリウム 134
NT3 サマリウム 135
NT3 サマリウム 136
NT3 サマリウム 137
NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 143
NT3 サマリウム 145
NT3 ジスプロシウム 138
NT3 ジスプロシウム 139
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 141
NT3 ジスプロシウム 143
NT3 ジスプロシウム 144
NT3 ジスプロシウム 145
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 ジルコニウム 78
NT3 ジルコニウム 79
NT3 ジルコニウム 84
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 86
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 88
NT3 ジルコニウム 89
NT3 スカンジウム 44
NT3 スズ 100
NT3 スズ 102
NT3 スズ 106
NT3 スズ 107
NT3 スズ 108
NT3 スズ 109
NT3 スズ 110
NT3 スズ 111
NT3 スズ 113
NT3 スズ 99
NT3 ストロンチウム 73
NT3 ストロンチウム 74
NT3 ストロンチウム 76
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 82
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 87
NT3 セシウム 114
NT3 セシウム 115
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 117
NT3 セシウム 118
NT3 セシウム 119
NT3 セシウム 120

NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 122
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 124
NT3 セシウム 125
NT3 セシウム 126
NT3 セシウム 127
NT3 セシウム 128
NT3 セシウム 129
NT3 セシウム 130
NT3 セシウム 131
NT3 セシウム 132
NT3 セシウム 134
NT3 セリウム 119
NT3 セリウム 120
NT3 セリウム 121
NT3 セリウム 122
NT3 セリウム 123
NT3 セリウム 126
NT3 セリウム 127
NT3 セリウム 128
NT3 セリウム 129
NT3 セリウム 130
NT3 セリウム 131
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 134
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 139
NT3 セレン 69
NT3 セレン 70
NT3 セレン 71
NT3 セレン 72
NT3 セレン 73
NT3 セレン 75
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 180
NT3 タリウム 181
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タリウム 188
NT3 タリウム 189
NT3 タリウム 190
NT3 タリウム 191
NT3 タリウム 192
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 194
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 199
NT3 タリウム 200
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 202
NT3 タリウム 204
NT3 タングステン 161
NT3 タングステン 162
NT3 タングステン 163
NT3 タングステン 164
NT3 タングステン 165
NT3 タングステン 166
NT3 タングステン 168
NT3 タングステン 169
NT3 タングステン 170
NT3 タングステン 171
NT3 タングステン 172
NT3 タングステン 173

NT3 タングステン 174
NT3 タングステン 175
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 177
NT3 タングステン 178
NT3 タングステン 179
NT3 タングステン 181
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 160
NT3 タンタル 165
NT3 タンタル 166
NT3 タンタル 167
NT3 タンタル 168
NT3 タンタル 169
NT3 タンタル 170
NT3 タンタル 171
NT3 タンタル 172
NT3 タンタル 173
NT3 タンタル 174
NT3 タンタル 175
NT3 タンタル 176
NT3 タンタル 177
NT3 タンタル 178
NT3 タンタル 179
NT3 タンタル 180
NT3 チタン 39
NT3 チタン 44
NT3 チタン 45
NT3 ツリウム 148
NT3 ツリウム 152
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 ツリウム 158
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 160
NT3 ツリウム 161
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 163
NT3 ツリウム 164
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 166
NT3 ツリウム 167
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 テクネチウム 85
NT3 テクネチウム 86
NT3 テクネチウム 87
NT3 テクネチウム 90
NT3 テクネチウム 91
NT3 テクネチウム 92
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テルビウム 136
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 テルビウム 139
NT3 テルビウム 141
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 143
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 147

NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 155
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 107
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 テルル 111
NT3 テルル 112
NT3 テルル 113
NT3 テルル 114
NT3 テルル 115
NT3 テルル 116
NT3 テルル 117
NT3 テルル 118
NT3 テルル 119
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 ドブニウム 258
NT3 トリウム 225
NT3 ナトリウム 20
NT3 ニオブ 82
NT3 ニオブ 84
NT3 ニオブ 85
NT3 ニオブ 86
NT3 ニオブ 87
NT3 ニオブ 88
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 92
NT3 ニッケル 48
NT3 ニッケル 51
NT3 ニッケル 56
NT3 ニッケル 57
NT3 ニッケル 59
NT3 ネオジム 125
NT3 ネオジム 126
NT3 ネオジム 129
NT3 ネオジム 130
NT3 ネオジム 132
NT3 ネオジム 133
NT3 ネオジム 134
NT3 ネオジム 135
NT3 ネオジム 136
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 138
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 140
NT3 ネオジム 141
NT3 ネプツニウム 230
NT3 ネプツニウム 231
NT3 ネプツニウム 232
NT3 ネプツニウム 233
NT3 ネプツニウム 234
NT3 ネプツニウム 235
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ノーベリウム 253
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 255
NT3 ノーベリウム 259
NT3 バナジウム 42
NT3 バナジウム 45

NT3 バナジウム 47
NT3 バナジウム 48
NT3 バナジウム 49
NT3 バナジウム 50
NT3 ハフニウム 154
NT3 ハフニウム 155
NT3 ハフニウム 157
NT3 ハフニウム 158
NT3 ハフニウム 159
NT3 ハフニウム 160
NT3 ハフニウム 162
NT3 ハフニウム 163
NT3 ハフニウム 166
NT3 ハフニウム 167
NT3 ハフニウム 168
NT3 ハフニウム 169
NT3 ハフニウム 170
NT3 ハフニウム 171
NT3 ハフニウム 172
NT3 ハフニウム 173
NT3 ハフニウム 175
NT3 パラジウム 100
NT3 パラジウム 101
NT3 パラジウム 103
NT3 パラジウム 91
NT3 パラジウム 92
NT3 パラジウム 94
NT3 パラジウム 95
NT3 パラジウム 96
NT3 パラジウム 97
NT3 パラジウム 98
NT3 パラジウム 99
NT3 バリウム 117
NT3 バリウム 119
NT3 バリウム 120
NT3 バリウム 121
NT3 バリウム 122
NT3 バリウム 123
NT3 バリウム 124
NT3 バリウム 125
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 128
NT3 バリウム 129
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バークリウム 235
NT3 バークリウム 236
NT3 バークリウム 237
NT3 バークリウム 238
NT3 バークリウム 239
NT3 バークリウム 240
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 246
NT3 バークリウム 248
NT3 ビスマス 190
NT3 ビスマス 191
NT3 ビスマス 192
NT3 ビスマス 193
NT3 ビスマス 194
NT3 ビスマス 195
NT3 ビスマス 196
NT3 ビスマス 197
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 199
NT3 ビスマス 200
NT3 ビスマス 201

NT3	ビスマス 202	NT3	プロメチウム 145	NT3	ユウロピウム 146
NT3	ビスマス 203	NT3	プロメチウム 146	NT3	ユウロピウム 147
NT3	ビスマス 204	NT3	ベリリウム 7	NT3	ユウロピウム 148
NT3	ビスマス 205	NT3	ホルミウム 142	NT3	ユウロピウム 149
NT3	ビスマス 206	NT3	ホルミウム 143	NT3	ユウロピウム 150
NT3	ビスマス 207	NT3	ホルミウム 145	NT3	ユウロピウム 152
NT3	ビスマス 208	NT3	ホルミウム 147	NT3	ユウロピウム 154
NT3	ヒ素 67	NT3	ホルミウム 149	NT3	ヨウ素 110
NT3	ヒ素 70	NT3	ホルミウム 150	NT3	ヨウ素 111
NT3	ヒ素 71	NT3	ホルミウム 151	NT3	ヨウ素 112
NT3	ヒ素 72	NT3	ホルミウム 152	NT3	ヨウ素 113
NT3	ヒ素 73	NT3	ホルミウム 153	NT3	ヨウ素 114
NT3	ヒ素 74	NT3	ホルミウム 154	NT3	ヨウ素 115
NT3	フェルミウム 247	NT3	ホルミウム 155	NT3	ヨウ素 116
NT3	フェルミウム 249	NT3	ホルミウム 156	NT3	ヨウ素 117
NT3	フェルミウム 251	NT3	ホルミウム 157	NT3	ヨウ素 118
NT3	フェルミウム 253	NT3	ホルミウム 158	NT3	ヨウ素 119
NT3	ブラセオジウム 125	NT3	ホルミウム 159	NT3	ヨウ素 120
NT3	ブラセオジウム 127	NT3	ホルミウム 160	NT3	ヨウ素 121
NT3	ブラセオジウム 128	NT3	ホルミウム 161	NT3	ヨウ素 122
NT3	ブラセオジウム 129	NT3	ホルミウム 162	NT3	ヨウ素 123
NT3	ブラセオジウム 130	NT3	ホルミウム 163	NT3	ヨウ素 124
NT3	ブラセオジウム 132	NT3	ホルミウム 164	NT3	ヨウ素 125
NT3	ブラセオジウム 133	NT3	ポロニウム 196	NT3	ヨウ素 126
NT3	ブラセオジウム 134	NT3	ポロニウム 197	NT3	ヨウ素 128
NT3	ブラセオジウム 135	NT3	ポロニウム 198	NT3	ラジウム 213
NT3	ブラセオジウム 136	NT3	ポロニウム 199	NT3	ラジウム 214
NT3	ブラセオジウム 137	NT3	ポロニウム 200	NT3	ラドン 198
NT3	ブラセオジウム 138	NT3	ポロニウム 201	NT3	ラドン 200
NT3	ブラセオジウム 139	NT3	ポロニウム 202	NT3	ラドン 201
NT3	ブラセオジウム 140	NT3	ポロニウム 203	NT3	ラドン 202
NT3	ブラセオジウム 142	NT3	ポロニウム 204	NT3	ラドン 203
NT3	フランシウム 204	NT3	ポロニウム 205	NT3	ラドン 204
NT3	フランシウム 206	NT3	ポロニウム 206	NT3	ラドン 205
NT3	フランシウム 207	NT3	ポロニウム 207	NT3	ラドン 206
NT3	フランシウム 208	NT3	ポロニウム 208	NT3	ラドン 207
NT3	フランシウム 209	NT3	ポロニウム 209	NT3	ラドン 208
NT3	フランシウム 210	NT3	マンガン 51	NT3	ラドン 209
NT3	フランシウム 211	NT3	マンガン 52	NT3	ラドン 210
NT3	フランシウム 212	NT3	マンガン 53	NT3	ラドン 211
NT3	フランシウム 213	NT3	マンガン 54	NT3	ランタン 117
NT3	ブルトニウム 232	NT3	メンデレビウム 245	NT3	ランタン 118
NT3	ブルトニウム 233	NT3	メンデレビウム 246	NT3	ランタン 119
NT3	ブルトニウム 234	NT3	メンデレビウム 248	NT3	ランタン 120
NT3	ブルトニウム 235	NT3	メンデレビウム 249	NT3	ランタン 121
NT3	ブルトニウム 237	NT3	メンデレビウム 250	NT3	ランタン 122
NT3	プロトアクチニウム 226	NT3	メンデレビウム 251	NT3	ランタン 123
NT3	プロトアクチニウム 227	NT3	メンデレビウム 252	NT3	ランタン 124
NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	メンデレビウム 253	NT3	ランタン 125
NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	メンデレビウム 254	NT3	ランタン 126
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	メンデレビウム 255	NT3	ランタン 127
NT3	プロメチウム 126	NT3	メンデレビウム 256	NT3	ランタン 128
NT3	プロメチウム 127	NT3	メンデレビウム 257	NT3	ランタン 129
NT3	プロメチウム 128	NT3	メンデレビウム 258	NT3	ランタン 130
NT3	プロメチウム 129	NT3	モリブデン 83	NT3	ランタン 131
NT3	プロメチウム 130	NT3	モリブデン 87	NT3	ランタン 132
NT3	プロメチウム 131	NT3	モリブデン 88	NT3	ランタン 133
NT3	プロメチウム 132	NT3	モリブデン 89	NT3	ランタン 134
NT3	プロメチウム 133	NT3	モリブデン 90	NT3	ランタン 135
NT3	プロメチウム 134	NT3	モリブデン 91	NT3	ランタン 136
NT3	プロメチウム 135	NT3	モリブデン 93	NT3	ランタン 137
NT3	プロメチウム 136	NT3	ユウロピウム 132	NT3	ランタン 138
NT3	プロメチウム 137	NT3	ユウロピウム 133	NT3	ルテチウム 150
NT3	プロメチウム 138	NT3	ユウロピウム 139	NT3	ルテチウム 153
NT3	プロメチウム 139	NT3	ユウロピウム 140	NT3	ルテチウム 154
NT3	プロメチウム 140	NT3	ユウロピウム 141	NT3	ルテチウム 155
NT3	プロメチウム 141	NT3	ユウロピウム 142	NT3	ルテチウム 156
NT3	プロメチウム 142	NT3	ユウロピウム 143	NT3	ルテチウム 157
NT3	プロメチウム 143	NT3	ユウロピウム 144	NT3	ルテチウム 158
NT3	プロメチウム 144	NT3	ユウロピウム 145	NT3	ルテチウム 159

NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 173
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテニウム 87
NT3 ルテニウム 90
NT3 ルテニウム 91
NT3 ルテニウム 92
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルテニウム 94
NT3 ルテニウム 95
NT3 ルテニウム 97
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 77
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 79
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 ルビジウム 83
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 170
NT3 レニウム 171
NT3 レニウム 172
NT3 レニウム 173
NT3 レニウム 174
NT3 レニウム 175
NT3 レニウム 176
NT3 レニウム 177
NT3 レニウム 178
NT3 レニウム 179
NT3 レニウム 180
NT3 レニウム 181
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 ローレンシウム 251
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 89
NT3 ロジウム 90
NT3 ロジウム 91
NT3 ロジウム 92
NT3 ロジウム 93
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 ロジウム 98
NT3 ロジウム 99

NT3 亜鉛 55
NT3 亜鉛 56
NT3 亜鉛 60
NT3 亜鉛 61
NT3 亜鉛 62
NT3 亜鉛 63
NT3 亜鉛 65
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 193
NT3 鉛 194
NT3 鉛 195
NT3 鉛 196
NT3 鉛 197
NT3 鉛 198
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 203
NT3 鉛 205
NT3 塩素 36
NT3 金 180
NT3 金 181
NT3 金 182
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 185
NT3 金 186
NT3 金 187
NT3 金 188
NT3 金 189
NT3 金 190
NT3 金 191
NT3 金 192
NT3 金 193
NT3 金 194
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 銀 100
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 103
NT3 銀 104
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 108
NT3 銀 110
NT3 銀 93
NT3 銀 95
NT3 銀 96
NT3 銀 97
NT3 銀 98
NT3 銀 99
NT3 臭素 67
NT3 臭素 68
NT3 臭素 71
NT3 臭素 73
NT3 臭素 74
NT3 臭素 75
NT3 臭素 76
NT3 臭素 77
NT3 臭素 78
NT3 臭素 80
NT3 水銀 177

NT3 水銀 178
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 水銀 189
NT3 水銀 190
NT3 水銀 191
NT3 水銀 192
NT3 水銀 193
NT3 水銀 194
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 窒素 13
NT3 鉄 45
NT3 鉄 52
NT3 鉄 53
NT3 鉄 55
NT3 銅 55
NT3 銅 58
NT3 銅 60
NT3 銅 61
NT3 銅 62
NT3 銅 64
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 187
NT3 白金 188
NT3 白金 189
NT3 白金 191
NT3 白金 193

NT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 オスミウム 161
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 85
NT2 クロム 64
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 278
NT2 コペルニシウム 282
NT2 ジスプロシウム 140

NT2	スズ 102	NT2	アクチニウム 207	NT2	エルビウム 151
NT2	セシウム 112	NT2	アクチニウム 208	NT2	オスミウム 162
NT2	セシウム 113	NT2	アクチニウム 209	NT2	オスミウム 164
NT2	ダームスタチウム 267	NT2	アクチニウム 210	NT2	オスミウム 165
NT2	ダームスタチウム 269	NT2	アクチニウム 211	NT2	オスミウム 166
NT2	ダームスタチウム 273	NT2	アクチニウム 212	NT2	オスミウム 167
NT2	ツリウム 144	NT2	アクチニウム 213	NT2	カドミウム 125
NT2	ツリウム 145	NT2	アクチニウム 215	NT2	カドミウム 126
NT2	テクネチウム 86	NT2	アクチニウム 220	NT2	カドミウム 127
NT2	テルビウム 135	NT2	アクチニウム 221	NT2	カドミウム 128
NT2	テルル 106	NT2	アスタチン 191	NT2	カドミウム 129
NT2	トリウム 217	NT2	アスタチン 192	NT2	カドミウム 130
NT2	トリウム 219	NT2	アスタチン 193	NT2	カドミウム 131
NT2	トリウム 220	NT2	アスタチン 194	NT2	カドミウム 132
NT2	ニホニウム 278	NT2	アスタチン 195	NT2	カドミウム 95
NT2	ネオン 34	NT2	アスタチン 196	NT2	カドミウム 96
NT2	ノーベリウム 250	NT2	アスタチン 197	NT2	ガドリニウム 134
NT2	ハッシウム 264	NT2	アスタチン 212	NT2	ガドリニウム 168
NT2	ハッシウム 265	NT2	アスタチン 217	NT2	カリウム 35
NT2	ハフニウム 156	NT2	アルゴン 31	NT2	カリウム 36
NT2	ビスマス 185	NT2	アルゴン 32	NT2	カリウム 50
NT2	ビスマス 187	NT2	アルゴン 33	NT2	カリウム 51
NT2	フェルミウム 241	NT2	アルゴン 34	NT2	カリウム 52
NT2	フェルミウム 242	NT2	アルゴン 48	NT2	カリウム 53
NT2	フェルミウム 258	NT2	アルゴン 52	NT2	カリウム 54
NT2	フランシウム 212	NT2	アルゴン 53	NT2	ガリウム 60
NT2	フランシウム 213	NT2	アルミニウム 22	NT2	ガリウム 62
NT2	フランシウム 217	NT2	アルミニウム 23	NT2	ガリウム 72
NT2	フレロビウム 285	NT2	アルミニウム 24	NT2	ガリウム 82
NT2	プロトアクチニウム 218	NT2	アルミニウム 31	NT2	ガリウム 83
NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	アルミニウム 32	NT2	ガリウム 84
NT2	ポロニウム 186	NT2	アルミニウム 34	NT2	カルシウム 36
NT2	ポロニウム 188	NT2	アンチモン 104	NT2	カルシウム 37
NT2	ポロニウム 213	NT2	アンチモン 134	NT2	カルシウム 38
NT2	ポロニウム 214	NT2	アンチモン 136	NT2	カルシウム 39
NT2	ボーリウム 260	NT2	イッテルビウム 148	NT2	カルシウム 53
NT2	ボーリウム 263	NT2	イッテルビウム 149	NT2	キセノン 109
NT2	マイトネリウム 266	NT2	イッテルビウム 154	NT2	キセノン 110
NT2	メンデレビウム 245	NT2	イッテルビウム 175	NT2	キセノン 111
NT2	ユウロビウム 130	NT2	イットリウム 100	NT2	キセノン 143
NT2	ヨウ素 109	NT2	イットリウム 101	NT2	キセノン 145
NT2	ヨウ素 116	NT2	イットリウム 102	NT2	キセノン 147
NT2	ヨウ素 121	NT2	イットリウム 103	NT2	クリプトン 71
NT2	ヨウ素 122	NT2	イットリウム 104	NT2	クリプトン 94
NT2	ラザホージウム 253	NT2	イットリウム 107	NT2	クリプトン 95
NT2	ラザホージウム 254	NT2	イットリウム 108	NT2	クリプトン 99
NT2	ラジウム 217	NT2	イットリウム 78	NT2	クロム 45
NT2	ラジウム 218	NT2	イットリウム 88	NT2	クロム 46
NT2	ラドン 194	NT2	イットリウム 93	NT2	クロム 47
NT2	ラドン 215	NT2	イットリウム 97	NT2	クロム 60
NT2	ラドン 216	NT2	イットリウム 98	NT2	クロム 62
NT2	ラドン 217	NT2	イリジウム 166	NT2	クロム 63
NT2	ルテチウム 154	NT2	イリジウム 167	NT2	クロム 64
NT2	ルテニウム 87	NT2	イリジウム 169	NT2	クロム 65
NT2	ルビジウム 76	NT2	イリジウム 194	NT2	クロム 66
NT2	レニウム 159	NT2	インジウム 114	NT2	クロム 67
NT2	レニウム 160	NT2	インジウム 128	NT2	ケイ素 24
NT2	レニウム 194	NT2	インジウム 129	NT2	ケイ素 25
NT2	ロジウム 89	NT2	インジウム 130	NT2	ケイ素 35
NT2	鉛 178	NT2	インジウム 131	NT2	ケイ素 36
NT2	金 170	NT2	インジウム 132	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	金 171	NT2	インジウム 133	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	水銀 171	NT2	インジウム 134	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	水銀 172	NT2	インジウム 135	NT2	ゲルマニウム 63
NT2	水銀 173	NT2	インジウム 97	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	水銀 201	NT2	インジウム 98	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	白金 166	NT2	ウラン 217	NT2	ゲルマニウム 85
NT2	白金 167	NT2	ウラン 218	NT2	ゲルマニウム 87
NT1	ミリ秒寿命放射性同位体	NT2	ウラン 225	NT2	コバルト 52
NT2	アクチニウム 206	NT2	ウラン 226	NT2	コバルト 53

NT2	コバルト 54	NT2	タングステン 160	NT2	ニッケル 49
NT2	コバルト 64	NT2	タングステン 161	NT2	ニッケル 50
NT2	コバルト 66	NT2	タンタル 156	NT2	ニッケル 52
NT2	コバルト 67	NT2	タンタル 157	NT2	ニッケル 53
NT2	コバルト 71	NT2	タンタル 158	NT2	ニッケル 55
NT2	コバルト 72	NT2	タンタル 159	NT2	ニッケル 73
NT2	コバルト 73	NT2	タンタル 182	NT2	ニッケル 75
NT2	コペルニシウム 284	NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ニッケル 76
NT2	サマリウム 128	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ニッケル 80
NT2	サマリウム 129	NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ニホニウム 283
NT2	サマリウム 164	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ニホニウム 284
NT2	サマリウム 165	NT2	チタン 39	NT2	ネオジム 124
NT2	シーボーギウム 258	NT2	チタン 40	NT2	ネオジム 125
NT2	シーボーギウム 259	NT2	チタン 41	NT2	ネオジム 159
NT2	シーボーギウム 260	NT2	チタン 42	NT2	ネオジム 160
NT2	シーボーギウム 261	NT2	チタン 43	NT2	ネオジム 161
NT2	シーボーギウム 262	NT2	チタン 58	NT2	ネオン 17
NT2	シーボーギウム 263	NT2	チタン 59	NT2	ネオン 25
NT2	シーボーギウム 264	NT2	チタン 60	NT2	ネオン 26
NT2	ジスプロシウム 138	NT2	チタン 61	NT2	ネオン 31
NT2	ジスプロシウム 139	NT2	ツリウム 146	NT2	ネプツニウム 226
NT2	ジスプロシウム 149	NT2	ツリウム 147	NT2	ネプツニウム 227
NT2	ジルコニウム 105	NT2	ツリウム 150	NT2	ノーベリウム 251
NT2	ジルコニウム 79	NT2	テクネチウム 110	NT2	ノーベリウム 254
NT2	ジルコニウム 90	NT2	テクネチウム 111	NT2	ノーベリウム 258
NT2	スカンジウム 40	NT2	テクネチウム 112	NT2	ハッシウム 265
NT2	スカンジウム 41	NT2	テクネチウム 113	NT2	ハッシウム 266
NT2	スカンジウム 42	NT2	テクネチウム 114	NT2	ハッシウム 267
NT2	スカンジウム 50	NT2	テクネチウム 115	NT2	ハッシウム 275
NT2	スカンジウム 56	NT2	テクネチウム 116	NT2	バナジウム 42
NT2	スカンジウム 57	NT2	テクネチウム 117	NT2	バナジウム 44
NT2	スカンジウム 58	NT2	テクネチウム 85	NT2	バナジウム 45
NT2	スカンジウム 59	NT2	テクネチウム 86	NT2	バナジウム 46
NT2	スカンジウム 60	NT2	テルビウム 136	NT2	バナジウム 64
NT2	スズ 135	NT2	テルビウム 137	NT2	バナジウム 65
NT2	スズ 136	NT2	テルビウム 138	NT2	ハフニウム 155
NT2	スズ 137	NT2	テルビウム 142	NT2	ハフニウム 156
NT2	スズ 99	NT2	テルビウム 146	NT2	ハフニウム 157
NT2	ストロンチウム 100	NT2	テルビウム 171	NT2	パラジウム 117
NT2	ストロンチウム 101	NT2	テルル 107	NT2	パラジウム 119
NT2	ストロンチウム 102	NT2	トリウム 209	NT2	パラジウム 120
NT2	ストロンチウム 75	NT2	トリウム 210	NT2	パラジウム 92
NT2	ストロンチウム 97	NT2	トリウム 211	NT2	バリウム 114
NT2	ストロンチウム 98	NT2	トリウム 212	NT2	バリウム 115
NT2	ストロンチウム 99	NT2	トリウム 213	NT2	バリウム 116
NT2	セシウム 114	NT2	トリウム 214	NT2	バリウム 136
NT2	セシウム 116	NT2	トリウム 216	NT2	バリウム 147
NT2	セシウム 145	NT2	トリウム 221	NT2	バリウム 148
NT2	セシウム 146	NT2	トリウム 222	NT2	バリウム 149
NT2	セシウム 147	NT2	トリウム 223	NT2	バリウム 150
NT2	セシウム 148	NT2	ナトリウム 19	NT2	ビスマス 184
NT2	セシウム 149	NT2	ナトリウム 20	NT2	ビスマス 186
NT2	セシウム 150	NT2	ナトリウム 24	NT2	ビスマス 187
NT2	セシウム 151	NT2	ナトリウム 27	NT2	ヒ素 64
NT2	セリウム 119	NT2	ナトリウム 28	NT2	ヒ素 66
NT2	セリウム 120	NT2	ナトリウム 29	NT2	ヒ素 75
NT2	セリウム 156	NT2	ナトリウム 30	NT2	ヒ素 84
NT2	セリウム 157	NT2	ナトリウム 31	NT2	ヒ素 86
NT2	セレン 65	NT2	ナトリウム 32	NT2	ヒ素 87
NT2	セレン 66	NT2	ナトリウム 33	NT2	フェルミウム 243
NT2	セレン 67	NT2	ナトリウム 34	NT2	フェルミウム 244
NT2	セレン 89	NT2	ナトリウム 35	NT2	フッ素 24
NT2	セレン 91	NT2	ニオブ 107	NT2	プラセオジム 157
NT2	タリウム 176	NT2	ニオブ 108	NT2	プラセオジム 158
NT2	タリウム 177	NT2	ニオブ 109	NT2	プラセオジム 159
NT2	タリウム 178	NT2	ニオブ 110	NT2	フランシウム 199
NT2	タリウム 179	NT2	ニオブ 111	NT2	フランシウム 200
NT2	タリウム 183	NT2	ニオブ 113	NT2	フランシウム 201
NT2	タングステン 157	NT2	ニオブ 81	NT2	フランシウム 202
NT2	タングステン 159	NT2	ニオブ 82	NT2	フランシウム 203

NT2	フランシウム 206	NT2	モスコビウム 287	NT2	レニウム 161
NT2	フランシウム 214	NT2	モスコビウム 288	NT2	レニウム 162
NT2	フランシウム 218	NT2	モリブデン 109	NT2	レニウム 163
NT2	フランシウム 219	NT2	モリブデン 111	NT2	レニウム 164
NT2	ブルトニウム 230	NT2	モリブデン 83	NT2	レントゲニウム 272
NT2	フレロビウム 286	NT2	モリブデン 89	NT2	レントゲニウム 273
NT2	フレロビウム 287	NT2	ユウロピウム 131	NT2	レントゲニウム 274
NT2	フレロビウム 288	NT2	ユウロピウム 132	NT2	レントゲニウム 279
NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	ユウロピウム 133	NT2	ローレンシウム 257
NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	ユウロピウム 134	NT2	ロジウム 115
NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	ユウロピウム 165	NT2	ロジウム 116
NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	ユウロピウム 166	NT2	ロジウム 118
NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	ユウロピウム 167	NT2	ロジウム 120
NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	ヨウ素 108	NT2	ロジウム 121
NT2	プロトアクチニウム 222	NT2	ヨウ素 110	NT2	ロジウム 122
NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	ヨウ素 140	NT2	ロジウム 92
NT2	プロトアクチニウム 224	NT2	ヨウ素 141	NT2	亜鉛 57
NT2	ヘリウム 6	NT2	ヨウ素 142	NT2	亜鉛 59
NT2	ヘリウム 8	NT2	ラザホージウム 254	NT2	亜鉛 80
NT2	ベリリウム 12	NT2	ラザホージウム 256	NT2	亜鉛 81
NT2	ベリリウム 14	NT2	ラザホージウム 258	NT2	鉛 179
NT2	ホウ素 12	NT2	ラザホージウム 260	NT2	鉛 180
NT2	ホウ素 13	NT2	ラザホージウム 262	NT2	鉛 181
NT2	ホウ素 14	NT2	ラジウム 203	NT2	鉛 182
NT2	ホウ素 15	NT2	ラジウム 204	NT2	鉛 184
NT2	ホウ素 17	NT2	ラジウム 205	NT2	鉛 205
NT2	ホウ素 8	NT2	ラジウム 206	NT2	鉛 207
NT2	ホルミウム 140	NT2	ラジウム 213	NT2	塩素 31
NT2	ホルミウム 141	NT2	ラジウム 215	NT2	塩素 32
NT2	ホルミウム 142	NT2	ラジウム 219	NT2	塩素 50
NT2	ホルミウム 143	NT2	ラジウム 220	NT2	金 172
NT2	ホルミウム 144	NT2	ラドン 193	NT2	金 173
NT2	ホルミウム 148	NT2	ラドン 195	NT2	金 174
NT2	ポロニウム 187	NT2	ラドン 197	NT2	金 175
NT2	ポロニウム 189	NT2	ラドン 198	NT2	金 191
NT2	ポロニウム 190	NT2	ラドン 199	NT2	銀 120
NT2	ポロニウム 191	NT2	ラドン 213	NT2	銀 121
NT2	ポロニウム 192	NT2	ラドン 218	NT2	銀 123
NT2	ポロニウム 193	NT2	ランタン 117	NT2	銀 124
NT2	ポロニウム 194	NT2	ランタン 150	NT2	銀 125
NT2	ポロニウム 211	NT2	リチウム 10	NT2	銀 126
NT2	ポロニウム 215	NT2	リチウム 11	NT2	銀 127
NT2	ポロニウム 216	NT2	リチウム 8	NT2	銀 128
NT2	ボーリウム 261	NT2	リチウム 9	NT2	銀 129
NT2	ボーリウム 262	NT2	リバモリウム 290	NT2	銀 130
NT2	ボーリウム 264	NT2	リバモリウム 291	NT2	銀 94
NT2	ボーリウム 265	NT2	リン 26	NT2	銀 95
NT2	マイトネリウム 266	NT2	リン 27	NT2	酸素 13
NT2	マイトネリウム 267	NT2	リン 28	NT2	酸素 24
NT2	マイトネリウム 268	NT2	リン 38	NT2	臭素 70
NT2	マイトネリウム 270	NT2	ルテチウム 150	NT2	臭素 91
NT2	マイトネリウム 275	NT2	ルテチウム 151	NT2	臭素 92
NT2	マイトネリウム 276	NT2	ルテチウム 152	NT2	臭素 93
NT2	マグネシウム 19	NT2	ルテチウム 153	NT2	臭素 94
NT2	マグネシウム 20	NT2	ルテチウム 155	NT2	水銀 174
NT2	マグネシウム 21	NT2	ルテチウム 156	NT2	水銀 175
NT2	マグネシウム 30	NT2	ルテチウム 161	NT2	水銀 176
NT2	マグネシウム 31	NT2	ルテチウム 170	NT2	水銀 177
NT2	マンガン 48	NT2	ルテニウム 114	NT2	水銀 178
NT2	マンガン 49	NT2	ルテニウム 115	NT2	炭素 16
NT2	マンガン 50	NT2	ルテニウム 116	NT2	炭素 17
NT2	マンガン 61	NT2	ルテニウム 117	NT2	炭素 18
NT2	マンガン 62	NT2	ルテニウム 118	NT2	炭素 9
NT2	マンガン 63	NT2	ルビジウム 100	NT2	窒素 12
NT2	マンガン 66	NT2	ルビジウム 74	NT2	窒素 18
NT2	マンガン 67	NT2	ルビジウム 95	NT2	窒素 19
NT2	マンガン 68	NT2	ルビジウム 96	NT2	鉄 45
NT2	マンガン 69	NT2	ルビジウム 97	NT2	鉄 46
NT2	メンデレビウム 245	NT2	ルビジウム 98	NT2	鉄 49
NT2	メンデレビウム 246	NT2	ルビジウム 99	NT2	鉄 51

NT2	鉄 69	NT2	オスミウム 191	NT2	タリウム 186
NT2	鉄 70	NT2	オスミウム 192	NT2	タリウム 187
NT2	銅 55	NT2	カドミウム 100	NT2	タリウム 193
NT2	銅 56	NT2	カドミウム 111	NT2	タリウム 195
NT2	銅 57	NT2	カドミウム 113	NT2	タリウム 196
NT2	銅 76	NT2	ガドリニウム 141	NT2	タリウム 197
NT2	銅 77	NT2	ガドリニウム 145	NT2	タリウム 198
NT2	銅 78	NT2	ガドリニウム 147	NT2	タリウム 201
NT2	銅 79	NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 206
NT2	銅 80	NT2	カリウム 40	NT2	タリウム 207
NT2	白金 168	NT2	ガリウム 72	NT2	タングステン 179
NT2	白金 169	NT2	ガリウム 74	NT2	タングステン 180
NT2	白金 170	NT2	キセノン 125	NT2	タングステン 183
NT2	白金 171	NT2	キセノン 127	NT2	タングステン 185
NT2	白金 172	NT2	キセノン 129	NT2	タンタル 182
NT2	白金 173	NT2	キセノン 131	NT2	ダームスタチウム 271
NT2	白金 174	NT2	キセノン 133	NT2	ツリウム 150
NT2	白金 184	NT2	キセノン 135	NT2	ツリウム 162
NT2	硫黄 26	NT2	クリプトン 79	NT2	ツリウム 164
NT2	硫黄 28	NT2	クリプトン 81	NT2	テクネチウム 102
NT2	硫黄 29	NT2	クリプトン 83	NT2	テクネチウム 86
NT1	核異性体転移同位体	NT2	クリプトン 84	NT2	テクネチウム 93
NT2	アクチニウム 222	NT2	クリプトン 85	NT2	テクネチウム 95
NT2	アスタチン 202	NT2	クリプトン 86	NT2	テクネチウム 96
NT2	アメリカニウム 242	NT2	ゲルマニウム 71	NT2	テクネチウム 97
NT2	アルミニウム 24	NT2	ゲルマニウム 73	NT2	テクネチウム 99
NT2	アンチモン 113	NT2	ゲルマニウム 75	NT2	テルビウム 142
NT2	アンチモン 117	NT2	ゲルマニウム 77	NT2	テルビウム 144
NT2	アンチモン 122	NT2	コバルト 58	NT2	テルビウム 146
NT2	アンチモン 124	NT2	コバルト 60	NT2	テルビウム 151
NT2	アンチモン 126	NT2	サマリウム 139	NT2	テルビウム 152
NT2	アンチモン 131	NT2	サマリウム 141	NT2	テルビウム 154
NT2	イッテルビウム 153	NT2	サマリウム 143	NT2	テルビウム 156
NT2	イッテルビウム 169	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	テルビウム 158
NT2	イッテルビウム 175	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	テルル 121
NT2	イッテルビウム 176	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	テルル 123
NT2	イッテルビウム 177	NT2	ジスプロシウム 165	NT2	テルル 125
NT2	イットリウム 86	NT2	ジルコニウム 85	NT2	テルル 127
NT2	イットリウム 87	NT2	ジルコニウム 87	NT2	テルル 129
NT2	イットリウム 88	NT2	ジルコニウム 89	NT2	テルル 131
NT2	イットリウム 89	NT2	ジルコニウム 90	NT2	テルル 133
NT2	イットリウム 90	NT2	スカンジウム 44	NT2	ドブニウム 267
NT2	イットリウム 91	NT2	スカンジウム 46	NT2	ナトリウム 22
NT2	イットリウム 93	NT2	スカンジウム 50	NT2	ナトリウム 24
NT2	イットリウム 97	NT2	スズ 102	NT2	ニオブ 86
NT2	イリジウム 190	NT2	スズ 113	NT2	ニオブ 90
NT2	イリジウム 191	NT2	スズ 117	NT2	ニオブ 91
NT2	イリジウム 192	NT2	スズ 119	NT2	ニオブ 93
NT2	イリジウム 193	NT2	スズ 121	NT2	ニオブ 94
NT2	イリジウム 194	NT2	スズ 129	NT2	ニオブ 95
NT2	インジウム 104	NT2	スズ 131	NT2	ニオブ 97
NT2	インジウム 107	NT2	ストロンチウム 83	NT2	ネオジム 137
NT2	インジウム 109	NT2	ストロンチウム 85	NT2	ネオジム 139
NT2	インジウム 111	NT2	ストロンチウム 87	NT2	ネオジム 141
NT2	インジウム 112	NT2	セシウム 121	NT2	ネプツニウム 237
NT2	インジウム 113	NT2	セシウム 123	NT2	ノーベリウム 254
NT2	インジウム 114	NT2	セシウム 134	NT2	ハフニウム 156
NT2	インジウム 115	NT2	セシウム 135	NT2	ハフニウム 177
NT2	インジウム 116	NT2	セシウム 136	NT2	ハフニウム 178
NT2	インジウム 117	NT2	セシウム 138	NT2	ハフニウム 179
NT2	インジウム 118	NT2	セリウム 135	NT2	ハフニウム 180
NT2	インジウム 119	NT2	セリウム 137	NT2	ハフニウム 182
NT2	インジウム 121	NT2	セリウム 138	NT2	パラジウム 107
NT2	ウラン 235	NT2	セリウム 139	NT2	パラジウム 109
NT2	エルビウム 151	NT2	セレン 73	NT2	パラジウム 111
NT2	エルビウム 167	NT2	セレン 77	NT2	パラジウム 117
NT2	オスミウム 182	NT2	セレン 79	NT2	バリウム 127
NT2	オスミウム 183	NT2	セレン 81	NT2	バリウム 131
NT2	オスミウム 189	NT2	タリウム 179	NT2	バリウム 133
NT2	オスミウム 190	NT2	タリウム 185	NT2	バリウム 135

NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 211
NT2 ヒ素 75
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 256
NT2 フッ素 18
NT2 ブラセオジウム 142
NT2 ブラセオジウム 144
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 218
NT2 ブルトニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロメチウム 148
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 168
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポーリウム 266
NT2 ポーリウム 267
NT2 ポーリウム 272
NT2 マンガン 60
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 93
NT2 モリブデン 94
NT2 ユロビウム 141
NT2 ユロビウム 152
NT2 ユロビウム 154
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ラジウム 213
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ランタン 132
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 177

NT2 ルテニウム 93
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 90
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 196
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 亜鉛 69
NT2 鉛 194
NT2 鉛 197
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 203
NT2 鉛 204
NT2 鉛 205
NT2 鉛 207
NT2 塩素 34
NT2 塩素 38
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 金 198
NT2 金 200
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 108
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 116
NT2 銀 118
NT2 銀 120
NT2 銀 99
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 79
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 199
NT2 水銀 201

NT2 鉄 53
NT2 銅 68
NT2 白金 184
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT1 時間寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 229
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アルゴン 41
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イッテルビウム 178
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 93
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 194
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 196
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 117
NT2 ウラン 240
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 171
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 191
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 117
NT2 ガドリニウム 159
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 ガリウム 66

NT2	ガリウム 68	NT2	ツリウム 173	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ガリウム 72	NT2	テクネチウム 93	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	ガリウム 73	NT2	テクネチウム 94	NT2	プロメチウム 150
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	テクネチウム 95	NT2	ホルミウム 160
NT2	カリフォルニウム 255	NT2	テクネチウム 99	NT2	ホルミウム 161
NT2	キセノン 122	NT2	テルビウム 147	NT2	ホルミウム 162
NT2	キセノン 123	NT2	テルビウム 148	NT2	ホルミウム 167
NT2	キセノン 125	NT2	テルビウム 149	NT2	ポロニウム 204
NT2	キセノン 135	NT2	テルビウム 150	NT2	ポロニウム 205
NT2	キュリウム 238	NT2	テルビウム 151	NT2	ポロニウム 207
NT2	キュリウム 239	NT2	テルビウム 152	NT2	ボーリウム 273
NT2	キュリウム 249	NT2	テルビウム 154	NT2	ボーリウム 274
NT2	クリプトン 76	NT2	テルビウム 156	NT2	マグネシウム 28
NT2	クリプトン 77	NT2	テルル 116	NT2	マンガン 56
NT2	クリプトン 83	NT2	テルル 117	NT2	メンデレビウム 256
NT2	クリプトン 85	NT2	テルル 119	NT2	メンデレビウム 257
NT2	クリプトン 87	NT2	テルル 127	NT2	メンデレビウム 259
NT2	クリプトン 88	NT2	テルル 129	NT2	モリブデン 90
NT2	クロム 48	NT2	ドブニウム 267	NT2	モリブデン 93
NT2	ケイ素 31	NT2	ドブニウム 269	NT2	ユウロピウム 150
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ナトリウム 24	NT2	ユウロピウム 152
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	ニオブ 89	NT2	ユウロピウム 157
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	ニオブ 90	NT2	ヨウ素 120
NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ニオブ 96	NT2	ヨウ素 121
NT2	コバルト 55	NT2	ニオブ 97	NT2	ヨウ素 123
NT2	コバルト 58	NT2	ニッケル 65	NT2	ヨウ素 130
NT2	コバルト 61	NT2	ネオジム 138	NT2	ヨウ素 132
NT2	サマリウム 142	NT2	ネオジム 139	NT2	ヨウ素 133
NT2	サマリウム 156	NT2	ネオジム 141	NT2	ヨウ素 135
NT2	ジスプロシウム 152	NT2	ネオジム 149	NT2	ラジウム 230
NT2	ジスプロシウム 153	NT2	ネプツニウム 236	NT2	ラドン 210
NT2	ジスプロシウム 155	NT2	ネプツニウム 240	NT2	ラドン 211
NT2	ジスプロシウム 157	NT2	ハッシウム 276	NT2	ラドン 224
NT2	ジスプロシウム 165	NT2	ハフニウム 170	NT2	ランタン 132
NT2	ジルコニウム 86	NT2	ハフニウム 171	NT2	ランタン 133
NT2	ジルコニウム 87	NT2	ハフニウム 173	NT2	ランタン 135
NT2	ジルコニウム 97	NT2	ハフニウム 180	NT2	ランタン 141
NT2	スカンジウム 43	NT2	ハフニウム 182	NT2	ランタン 142
NT2	スカンジウム 44	NT2	ハフニウム 183	NT2	ルテチウム 176
NT2	スズ 110	NT2	ハフニウム 184	NT2	ルテチウム 179
NT2	スズ 127	NT2	パラジウム 101	NT2	ルテニウム 105
NT2	ストロンチウム 80	NT2	パラジウム 109	NT2	ルテニウム 95
NT2	ストロンチウム 85	NT2	パラジウム 111	NT2	ルビジウム 81
NT2	ストロンチウム 87	NT2	パラジウム 112	NT2	ルビジウム 82
NT2	ストロンチウム 91	NT2	バリウム 126	NT2	レニウム 181
NT2	ストロンチウム 92	NT2	バリウム 129	NT2	レニウム 182
NT2	セシウム 127	NT2	バリウム 139	NT2	レニウム 188
NT2	セシウム 134	NT2	バークリウム 243	NT2	レニウム 190
NT2	セリウム 132	NT2	バークリウム 244	NT2	ロジウム 100
NT2	セリウム 133	NT2	バークリウム 248	NT2	ロジウム 106
NT2	セリウム 135	NT2	バークリウム 250	NT2	ロジウム 99
NT2	セリウム 137	NT2	ビスマス 201	NT2	亜鉛 62
NT2	セレン 73	NT2	ビスマス 202	NT2	亜鉛 69
NT2	タリウム 195	NT2	ビスマス 203	NT2	亜鉛 71
NT2	タリウム 196	NT2	ビスマス 204	NT2	鉛 198
NT2	タリウム 197	NT2	ビスマス 212	NT2	鉛 199
NT2	タリウム 198	NT2	ヒ素 78	NT2	鉛 200
NT2	タリウム 199	NT2	フェルミウム 251	NT2	鉛 201
NT2	タングステン 176	NT2	フェルミウム 254	NT2	鉛 202
NT2	タングステン 177	NT2	フェルミウム 255	NT2	鉛 204
NT2	タンタル 173	NT2	フェルミウム 256	NT2	鉛 209
NT2	タンタル 174	NT2	フッ素 18	NT2	鉛 212
NT2	タンタル 175	NT2	ブラセオジム 137	NT2	金 191
NT2	タンタル 176	NT2	ブラセオジム 138	NT2	金 192
NT2	タンタル 178	NT2	ブラセオジム 139	NT2	金 193
NT2	タンタル 180	NT2	ブラセオジム 142	NT2	金 196
NT2	タンタル 184	NT2	ブラセオジム 145	NT2	金 200
NT2	チタン 45	NT2	プルトニウム 234	NT2	銀 103
NT2	ツリウム 163	NT2	プルトニウム 243	NT2	銀 104
NT2	ツリウム 166	NT2	プルトニウム 245	NT2	銀 112

NT2	銀 113	NT2	シーボーギウム 270	NT2	ラザホージウム 258
NT2	臭素 75	NT2	シーボーギウム 271	NT2	ラザホージウム 259
NT2	臭素 76	NT2	シーボーギウム 272	NT2	ラザホージウム 260
NT2	臭素 80	NT2	シーボーギウム 273	NT2	ラザホージウム 261
NT2	臭素 83	NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ラザホージウム 262
NT2	水銀 192	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ラザホージウム 263
NT2	水銀 193	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ラザホージウム 267
NT2	水銀 195	NT2	ドブニウム 255	NT1	重イオン崩壊放射性同位体
NT2	水銀 197	NT2	ドブニウム 256	NT2	ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT2	鉄 52	NT2	ドブニウム 257	NT3	プルトニウム 238
NT2	銅 61	NT2	ドブニウム 258	NT2	ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	銅 64	NT2	ドブニウム 259	NT3	ウラン 232
NT2	白金 185	NT2	ドブニウム 260	NT3	ウラン 233
NT2	白金 186	NT2	ドブニウム 261	NT3	ウラン 234
NT2	白金 187	NT2	ドブニウム 262	NT3	トリウム 230
NT2	白金 189	NT2	ドブニウム 263	NT3	プロトアクチニウム 231
NT2	白金 197	NT2	ドブニウム 267	NT2	マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	白金 200	NT2	ドブニウム 268	NT3	ウラン 234
NT2	硫黄 38	NT2	トリウム 230	NT3	プルトニウム 236
NT1	自発核分裂放射性同位体	NT2	トリウム 232	NT2	炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	アインスタイニウム 253	NT2	ネプツニウム 237	NT3	バリウム 114
NT2	アインスタイニウム 254	NT2	ノーベリウム 250	NT2	炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	アインスタイニウム 255	NT2	ノーベリウム 252	NT3	ラジウム 222
NT2	アインスタイニウム 257	NT2	ノーベリウム 254	NT3	ラジウム 223
NT2	アメリカシウム 237	NT2	ノーベリウム 256	NT3	ラジウム 224
NT2	アメリカシウム 238	NT2	ノーベリウム 258	NT3	ラジウム 226
NT2	アメリカシウム 239	NT2	ハッシウム 264	NT1	親骨性物質
NT2	アメリカシウム 240	NT2	ハッシウム 265	NT1	遅発中性子の先行核
NT2	アメリカシウム 241	NT2	パークリウム 242	NT1	遅発陽子先行核
NT2	アメリカシウム 242	NT2	パークリウム 243	NT1	中性子不足同位体
NT2	アメリカシウム 243	NT2	パークリウム 244	NT1	内部転換放射性同位体
NT2	アメリカシウム 244	NT2	パークリウム 245	NT2	アインスタイニウム 254
NT2	アメリカシウム 245	NT2	パークリウム 249	NT2	アクチニウム 227
NT2	アメリカシウム 246	NT2	フェルミウム 241	NT2	アスタチン 212
NT2	ウラン 232	NT2	フェルミウム 242	NT2	アンチモン 119
NT2	ウラン 233	NT2	フェルミウム 244	NT2	アンチモン 122
NT2	ウラン 234	NT2	フェルミウム 246	NT2	アンチモン 124
NT2	ウラン 235	NT2	フェルミウム 248	NT2	アンチモン 126
NT2	ウラン 236	NT2	フェルミウム 250	NT2	イッテルビウム 164
NT2	ウラン 238	NT2	フェルミウム 252	NT2	イッテルビウム 165
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	フェルミウム 254	NT2	イッテルビウム 166
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	フェルミウム 255	NT2	イッテルビウム 177
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	フェルミウム 256	NT2	イットリウム 86
NT2	カリフォルニウム 249	NT2	フェルミウム 257	NT2	イリジウム 190
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	フェルミウム 258	NT2	イリジウム 191
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	フェルミウム 259	NT2	イリジウム 192
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	フェルミウム 260	NT2	イリジウム 193
NT2	カリフォルニウム 256	NT2	フェルミウム 264	NT2	インジウム 112
NT2	キュリウム 240	NT2	プルトニウム 235	NT2	インジウム 114
NT2	キュリウム 241	NT2	プルトニウム 236	NT2	インジウム 115
NT2	キュリウム 242	NT2	プルトニウム 237	NT2	インジウム 116
NT2	キュリウム 243	NT2	プルトニウム 238	NT2	インジウム 121
NT2	キュリウム 244	NT2	プルトニウム 239	NT2	ウラン 230
NT2	キュリウム 245	NT2	プルトニウム 240	NT2	ウラン 235
NT2	キュリウム 246	NT2	プルトニウム 241	NT2	ウラン 240
NT2	キュリウム 248	NT2	プルトニウム 242	NT2	エルビウム 156
NT2	キュリウム 250	NT2	プルトニウム 243	NT2	エルビウム 169
NT2	コペルニシウム 282	NT2	プルトニウム 244	NT2	オスミウム 180
NT2	コペルニシウム 283	NT2	フレロビウム 286	NT2	オスミウム 189
NT2	コペルニシウム 284	NT2	ボーリウム 261	NT2	オスミウム 190
NT2	シーボーギウム 258	NT2	ボーリウム 262	NT2	オスミウム 191
NT2	シーボーギウム 259	NT2	マイトネリウム 266	NT2	オスミウム 194
NT2	シーボーギウム 260	NT2	メンデレビウム 245	NT2	カドミウム 111
NT2	シーボーギウム 261	NT2	メンデレビウム 246	NT2	カドミウム 113
NT2	シーボーギウム 262	NT2	メンデレビウム 259	NT2	カリフォルニウム 247
NT2	シーボーギウム 263	NT2	ラザホージウム 253	NT2	カリフォルニウム 250
NT2	シーボーギウム 264	NT2	ラザホージウム 254	NT2	キセノン 125
NT2	シーボーギウム 265	NT2	ラザホージウム 255	NT2	キセノン 129
NT2	シーボーギウム 266	NT2	ラザホージウム 256		
NT2	シーボーギウム 268	NT2	ラザホージウム 257		

NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 83
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 60
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 151
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 スカンジウム 46
NT2 スズ 113
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 138
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 137
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 タリウム 198
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 185
NT2 タンタル 182
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 161
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 テルル 125
NT2 トリウム 234
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ネオジム 147
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 パラジウム 112
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 135
NT2 パークリウム 243
NT2 プラセオジム 142
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 237
NT2 プロメチウム 145
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 164
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 モリブデン 93
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130

NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 230
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルビジウム 81
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 96
NT2 鉛 199
NT2 鉛 202
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 銀 111
NT2 銀 99
NT2 臭素 77
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 199
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT1 日寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アメリシウム 240
NT2 アルゴン 37
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 127
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イリジウム 188

NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 194
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 114
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 237
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 172
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 193
NT2 カドミウム 115
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガリウム 67
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 クリプトン 79
NT2 クロム 51
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 153
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 95
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スズ 113
NT2 スズ 117
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 89
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 136
NT2 セリウム 134

NT2	セリウム 137	NT2	ビスマス 205	NT2	亜鉛 72
NT2	セリウム 139	NT2	ビスマス 206	NT2	鉛 203
NT2	セリウム 141	NT2	ビスマス 210	NT2	金 194
NT2	セリウム 143	NT2	ヒ素 71	NT2	金 195
NT2	セリウム 144	NT2	ヒ素 72	NT2	金 196
NT2	セレン 72	NT2	ヒ素 73	NT2	金 198
NT2	セレン 75	NT2	ヒ素 74	NT2	金 199
NT2	タリウム 200	NT2	ヒ素 76	NT2	銀 105
NT2	タリウム 201	NT2	ヒ素 77	NT2	銀 106
NT2	タリウム 202	NT2	フェルミウム 252	NT2	銀 110
NT2	タングステン 178	NT2	フェルミウム 253	NT2	銀 111
NT2	タングステン 181	NT2	フェルミウム 257	NT2	臭素 77
NT2	タングステン 185	NT2	プラセオジウム 143	NT2	臭素 82
NT2	タングステン 187	NT2	プルトニウム 237	NT2	水銀 195
NT2	タングステン 188	NT2	プルトニウム 246	NT2	水銀 197
NT2	タンタル 177	NT2	プルトニウム 247	NT2	水銀 203
NT2	タンタル 182	NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	鉄 59
NT2	タンタル 183	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	銅 67
NT2	ツリウム 165	NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	白金 188
NT2	ツリウム 167	NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	白金 191
NT2	ツリウム 168	NT2	プロメチウム 143	NT2	白金 193
NT2	ツリウム 170	NT2	プロメチウム 148	NT2	白金 195
NT2	ツリウム 172	NT2	プロメチウム 149	NT2	硫黄 35
NT2	テクネチウム 95	NT2	プロメチウム 151	NT1	年寿命放射性同位体
NT2	テクネチウム 96	NT2	ベリリウム 7	NT2	アインスタイニウム 252
NT2	テクネチウム 97	NT2	ホルミウム 166	NT2	アクチニウム 227
NT2	テルビウム 153	NT2	ポロニウム 206	NT2	アメリシウム 241
NT2	テルビウム 155	NT2	ポロニウム 210	NT2	アメリシウム 242
NT2	テルビウム 156	NT2	マンガン 52	NT2	アメリシウム 243
NT2	テルビウム 160	NT2	マンガン 54	NT2	アルゴン 39
NT2	テルビウム 161	NT2	メンデレビウム 258	NT2	アルゴン 42
NT2	テルル 118	NT2	モリブデン 99	NT2	アルミニウム 26
NT2	テルル 119	NT2	ユウロピウム 145	NT2	アンチモン 125
NT2	テルル 121	NT2	ユウロピウム 146	NT2	イリジウム 192
NT2	テルル 123	NT2	ユウロピウム 147	NT2	インジウム 115
NT2	テルル 125	NT2	ユウロピウム 148	NT2	ウラン 232
NT2	テルル 127	NT2	ユウロピウム 149	NT2	ウラン 233
NT2	テルル 129	NT2	ユウロピウム 156	NT2	ウラン 234
NT2	テルル 131	NT2	ヨウ素 124	NT2	ウラン 235
NT2	テルル 132	NT2	ヨウ素 125	NT2	ウラン 236
NT2	ドブニウム 268	NT2	ヨウ素 126	NT2	ウラン 238
NT2	トリウム 227	NT2	ヨウ素 131	NT2	オスミウム 186
NT2	トリウム 231	NT2	ラジウム 223	NT2	オスミウム 194
NT2	トリウム 234	NT2	ラジウム 224	NT2	カドミウム 109
NT2	ニオブ 91	NT2	ラジウム 225	NT2	カドミウム 113
NT2	ニオブ 92	NT2	ラドン 222	NT2	ガドリニウム 148
NT2	ニオブ 95	NT2	ランタン 140	NT2	ガドリニウム 150
NT2	ニッケル 56	NT2	リン 32	NT2	ガドリニウム 152
NT2	ニッケル 57	NT2	リン 33	NT2	カリウム 40
NT2	ニッケル 66	NT2	ルテチウム 169	NT2	カリフォルニウム 249
NT2	ネオジウム 140	NT2	ルテチウム 170	NT2	カリフォルニウム 250
NT2	ネオジウム 147	NT2	ルテチウム 171	NT2	カリフォルニウム 251
NT2	ネプツニウム 234	NT2	ルテチウム 172	NT2	カリフォルニウム 252
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ルテチウム 174	NT2	カルシウム 41
NT2	ネプツニウム 239	NT2	ルテチウム 177	NT2	キュリウム 243
NT2	バナジウム 48	NT2	ルテニウム 103	NT2	キュリウム 244
NT2	バナジウム 49	NT2	ルテニウム 97	NT2	キュリウム 245
NT2	ハフニウム 175	NT2	ルビジウム 83	NT2	キュリウム 246
NT2	ハフニウム 179	NT2	ルビジウム 84	NT2	キュリウム 247
NT2	ハフニウム 181	NT2	ルビジウム 86	NT2	キュリウム 248
NT2	パラジウム 100	NT2	レニウム 182	NT2	キュリウム 250
NT2	パラジウム 103	NT2	レニウム 183	NT2	クリプトン 81
NT2	バリウム 128	NT2	レニウム 184	NT2	クリプトン 85
NT2	バリウム 131	NT2	レニウム 186	NT2	ケイ素 32
NT2	バリウム 133	NT2	レニウム 189	NT2	コバルト 60
NT2	バリウム 135	NT2	ロジウム 101	NT2	サマリウム 146
NT2	バリウム 140	NT2	ロジウム 102	NT2	サマリウム 147
NT2	バークリウム 245	NT2	ロジウム 105	NT2	サマリウム 148
NT2	バークリウム 246	NT2	ロジウム 99	NT2	サマリウム 151
NT2	バークリウム 249	NT2	亜鉛 65	NT2	ジスプロシウム 154

NT2	ジルコニウム 93	NT2	ラジウム 228	NT2	イットリウム 89
NT2	ズズ 121	NT2	ランタン 137	NT2	イットリウム 96
NT2	ズズ 126	NT2	ランタン 138	NT2	イットリウム 97
NT2	ストロンチウム 90	NT2	ルテチウム 173	NT2	イットリウム 98
NT2	セシウム 134	NT2	ルテチウム 174	NT2	イットリウム 99
NT2	セシウム 135	NT2	ルテチウム 176	NT2	イリジウム 170
NT2	セシウム 137	NT2	ルテニウム 106	NT2	イリジウム 171
NT2	セレン 79	NT2	ルビジウム 87	NT2	イリジウム 172
NT2	タリウム 204	NT2	レニウム 186	NT2	イリジウム 173
NT2	タンタル 179	NT2	レニウム 187	NT2	イリジウム 174
NT2	チタン 44	NT2	ロジウム 101	NT2	イリジウム 175
NT2	ツリウム 171	NT2	鉛 202	NT2	イリジウム 176
NT2	テクネチウム 97	NT2	鉛 205	NT2	イリジウム 177
NT2	テクネチウム 98	NT2	鉛 210	NT2	イリジウム 178
NT2	テクネチウム 99	NT2	塩素 36	NT2	イリジウム 191
NT2	テルビウム 157	NT2	銀 108	NT2	イリジウム 196
NT2	テルビウム 158	NT2	水銀 194	NT2	イリジウム 198
NT2	テルル 123	NT2	炭素 14	NT2	イリジウム 199
NT2	トリウム 228	NT2	鉄 55	NT2	イリジウム 202
NT2	トリウム 229	NT2	鉄 60	NT2	インジウム 101
NT2	トリウム 230	NT2	白金 190	NT2	インジウム 102
NT2	トリウム 232	NT2	白金 193	NT2	インジウム 104
NT2	トリチウム	NT1	秒寿命放射性同位体	NT2	インジウム 105
NT2	ナトリウム 22	NT2	アインスタイニウム 241	NT2	インジウム 107
NT2	ニオブ 91	NT2	アインスタイニウム 242	NT2	インジウム 116
NT2	ニオブ 92	NT2	アインスタイニウム 243	NT2	インジウム 118
NT2	ニオブ 93	NT2	アインスタイニウム 244	NT2	インジウム 120
NT2	ニオブ 94	NT2	アクチニウム 214	NT2	インジウム 121
NT2	ニッケル 59	NT2	アクチニウム 222	NT2	インジウム 122
NT2	ニッケル 63	NT2	アクチニウム 234	NT2	インジウム 123
NT2	ネオジム 144	NT2	アクチニウム 235	NT2	インジウム 124
NT2	ネプツニウム 235	NT2	アスタチン 198	NT2	インジウム 125
NT2	ネプツニウム 236	NT2	アスタチン 199	NT2	インジウム 126
NT2	ネプツニウム 237	NT2	アスタチン 200	NT2	インジウム 127
NT2	バナジウム 50	NT2	アスタチン 202	NT2	インジウム 129
NT2	ハフニウム 172	NT2	アスタチン 218	NT2	インジウム 98
NT2	ハフニウム 174	NT2	アスタチン 219	NT2	インジウム 99
NT2	ハフニウム 178	NT2	アスタチン 222	NT2	エルビウム 146
NT2	ハフニウム 182	NT2	アスタチン 223	NT2	エルビウム 147
NT2	パラジウム 107	NT2	アメリカシウム 231	NT2	エルビウム 148
NT2	バリウム 133	NT2	アメリカシウム 232	NT2	エルビウム 149
NT2	バークリウム 247	NT2	アルゴン 35	NT2	エルビウム 150
NT2	ビスマス 207	NT2	アルゴン 45	NT2	エルビウム 151
NT2	ビスマス 208	NT2	アルゴン 46	NT2	エルビウム 152
NT2	ビスマス 210	NT2	アルミニウム 24	NT2	エルビウム 153
NT2	プルトニウム 236	NT2	アルミニウム 25	NT2	エルビウム 167
NT2	プルトニウム 238	NT2	アルミニウム 26	NT2	エルビウム 176
NT2	プルトニウム 239	NT2	アルミニウム 30	NT2	エルビウム 177
NT2	プルトニウム 240	NT2	アンチモン 105	NT2	オスミウム 168
NT2	プルトニウム 241	NT2	アンチモン 106	NT2	オスミウム 169
NT2	プルトニウム 242	NT2	アンチモン 107	NT2	オスミウム 170
NT2	プルトニウム 244	NT2	アンチモン 108	NT2	オスミウム 171
NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	アンチモン 109	NT2	オスミウム 172
NT2	プロメチウム 144	NT2	アンチモン 110	NT2	オスミウム 173
NT2	プロメチウム 145	NT2	アンチモン 112	NT2	オスミウム 174
NT2	プロメチウム 146	NT2	アンチモン 126	NT2	オスミウム 192
NT2	プロメチウム 147	NT2	アンチモン 134	NT2	オスミウム 199
NT2	ベリリウム 10	NT2	アンチモン 135	NT2	オスミウム 200
NT2	ホルミウム 163	NT2	イッテルビウム 153	NT2	カドミウム 120
NT2	ホルミウム 166	NT2	イッテルビウム 155	NT2	カドミウム 121
NT2	ポロニウム 208	NT2	イッテルビウム 156	NT2	カドミウム 122
NT2	ポロニウム 209	NT2	イッテルビウム 157	NT2	カドミウム 123
NT2	マンガン 53	NT2	イッテルビウム 169	NT2	カドミウム 124
NT2	モリブデン 93	NT2	イッテルビウム 176	NT2	カドミウム 97
NT2	ユウロピウム 150	NT2	イッテルビウム 177	NT2	カドミウム 98
NT2	ユウロピウム 152	NT2	イットリウム 78	NT2	カドミウム 99
NT2	ユウロピウム 154	NT2	イットリウム 79	NT2	ガドリニウム 135
NT2	ユウロピウム 155	NT2	イットリウム 80	NT2	ガドリニウム 140
NT2	ヨウ素 129	NT2	イットリウム 82	NT2	ガドリニウム 141
NT2	ラジウム 226	NT2	イットリウム 84	NT2	ガドリニウム 143

NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 169
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 144
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 84
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 65
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 139

NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 142
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スズ 102
NT2 スズ 103
NT2 スズ 105
NT2 スズ 128
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132
NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 124
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149

NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セレン 69
NT2 セレン 77
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86
NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 207
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 183
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 188
NT2 チタン 53
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 90
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 140
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169

NT2	テルビウム 170	NT2	ハフニウム 160	NT2	フランシウム 209
NT2	テルル 108	NT2	ハフニウム 161	NT2	フランシウム 213
NT2	テルル 109	NT2	ハフニウム 162	NT2	フランシウム 220
NT2	テルル 110	NT2	ハフニウム 163	NT2	フランシウム 226
NT2	テルル 111	NT2	ハフニウム 177	NT2	フランシウム 228
NT2	テルル 135	NT2	ハフニウム 178	NT2	フランシウム 229
NT2	テルル 136	NT2	ハフニウム 179	NT2	フランシウム 230
NT2	テルル 137	NT2	ハフニウム 187	NT2	フランシウム 231
NT2	テルル 138	NT2	ハフニウム 188	NT2	フランシウム 232
NT2	ドブニウム 255	NT2	パラジウム 107	NT2	プルトニウム 229
NT2	ドブニウム 256	NT2	パラジウム 115	NT2	フレロビウム 289
NT2	ドブニウム 257	NT2	パラジウム 116	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	ドブニウム 258	NT2	パラジウム 117	NT2	プロメチウム 128
NT2	ドブニウム 259	NT2	パラジウム 118	NT2	プロメチウム 129
NT2	ドブニウム 260	NT2	パラジウム 93	NT2	プロメチウム 130
NT2	ドブニウム 261	NT2	パラジウム 94	NT2	プロメチウム 131
NT2	ドブニウム 262	NT2	パラジウム 95	NT2	プロメチウム 132
NT2	ドブニウム 263	NT2	バリウム 117	NT2	プロメチウム 133
NT2	トリウム 215	NT2	バリウム 118	NT2	プロメチウム 134
NT2	トリウム 223	NT2	バリウム 119	NT2	プロメチウム 135
NT2	トリウム 224	NT2	バリウム 120	NT2	プロメチウム 140
NT2	ナトリウム 21	NT2	バリウム 121	NT2	プロメチウム 142
NT2	ナトリウム 25	NT2	バリウム 127	NT2	プロメチウム 155
NT2	ナトリウム 26	NT2	バリウム 143	NT2	プロメチウム 156
NT2	ニオブ 100	NT2	バリウム 144	NT2	プロメチウム 157
NT2	ニオブ 101	NT2	バリウム 145	NT2	プロメチウム 158
NT2	ニオブ 102	NT2	バリウム 146	NT2	プロメチウム 159
NT2	ニオブ 103	NT2	バークリウム 235	NT2	ベリリウム 11
NT2	ニオブ 104	NT2	ビスマス 189	NT2	ホルミウム 145
NT2	ニオブ 105	NT2	ビスマス 190	NT2	ホルミウム 146
NT2	ニオブ 106	NT2	ビスマス 191	NT2	ホルミウム 148
NT2	ニオブ 83	NT2	ビスマス 192	NT2	ホルミウム 149
NT2	ニオブ 84	NT2	ビスマス 193	NT2	ホルミウム 150
NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 198	NT2	ホルミウム 151
NT2	ニオブ 90	NT2	ビスマス 217	NT2	ホルミウム 152
NT2	ニオブ 97	NT2	ビスマス 218	NT2	ホルミウム 159
NT2	ニオブ 98	NT2	ヒ素 67	NT2	ホルミウム 161
NT2	ニオブ 99	NT2	ヒ素 80	NT2	ホルミウム 163
NT2	ニッケル 67	NT2	ヒ素 81	NT2	ホルミウム 170
NT2	ニッケル 69	NT2	ヒ素 82	NT2	ホルミウム 171
NT2	ニッケル 70	NT2	ヒ素 83	NT2	ホルミウム 172
NT2	ニッケル 71	NT2	ヒ素 84	NT2	ホルミウム 173
NT2	ニッケル 72	NT2	ヒ素 85	NT2	ホルミウム 174
NT2	ニッケル 74	NT2	フェルミウム 245	NT2	ホルミウム 175
NT2	ネオジム 127	NT2	フェルミウム 246	NT2	ポロニウム 195
NT2	ネオジム 129	NT2	フェルミウム 247	NT2	ポロニウム 196
NT2	ネオジム 130	NT2	フェルミウム 248	NT2	ポロニウム 197
NT2	ネオジム 131	NT2	フェルミウム 250	NT2	ポロニウム 203
NT2	ネオジム 137	NT2	フェルミウム 259	NT2	ポロニウム 207
NT2	ネオジム 153	NT2	フッ素 20	NT2	ポロニウム 211
NT2	ネオジム 154	NT2	フッ素 21	NT2	ポロニウム 212
NT2	ネオジム 155	NT2	フッ素 22	NT2	ポロニウム 217
NT2	ネオジム 156	NT2	フッ素 23	NT2	ボーリウム 266
NT2	ネオン 18	NT2	ブラセオジム 124	NT2	ボーリウム 267
NT2	ネオン 19	NT2	ブラセオジム 125	NT2	ボーリウム 271
NT2	ネオン 23	NT2	ブラセオジム 126	NT2	ボーリウム 272
NT2	ノーベリウム 252	NT2	ブラセオジム 127	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ノーベリウム 254	NT2	ブラセオジム 128	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ノーベリウム 256	NT2	ブラセオジム 129	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ノーベリウム 257	NT2	ブラセオジム 130	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ハッシウム 269	NT2	ブラセオジム 150	NT2	マグネシウム 22
NT2	ハッシウム 270	NT2	ブラセオジム 151	NT2	マグネシウム 23
NT2	ハッシウム 271	NT2	ブラセオジム 152	NT2	マグネシウム 29
NT2	ハッシウム 272	NT2	ブラセオジム 153	NT2	マンガン 58
NT2	バナジウム 43	NT2	ブラセオジム 154	NT2	マンガン 59
NT2	バナジウム 54	NT2	フランシウム 204	NT2	マンガン 60
NT2	バナジウム 55	NT2	フランシウム 205	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ハフニウム 154	NT2	フランシウム 206	NT2	メンデレビウム 248
NT2	ハフニウム 158	NT2	フランシウム 207	NT2	メンデレビウム 249
NT2	ハフニウム 159	NT2	フランシウム 208	NT2	メンデレビウム 250

NT2	モリブデン 105	NT2	リン 36	NT2	鉛 189
NT2	モリブデン 106	NT2	リン 37	NT2	鉛 203
NT2	モリブデン 107	NT2	ルテチウム 154	NT2	塩素 33
NT2	モリブデン 108	NT2	ルテチウム 157	NT2	塩素 34
NT2	モリブデン 110	NT2	ルテチウム 158	NT2	塩素 38
NT2	モリブデン 86	NT2	ルテチウム 159	NT2	塩素 41
NT2	モリブデン 87	NT2	ルテチウム 160	NT2	金 176
NT2	ユウロビウム 135	NT2	ルテチウム 183	NT2	金 177
NT2	ユウロビウム 136	NT2	ルテチウム 184	NT2	金 178
NT2	ユウロビウム 138	NT2	ルテニウム 109	NT2	金 179
NT2	ユウロビウム 139	NT2	ルテニウム 110	NT2	金 180
NT2	ユウロビウム 140	NT2	ルテニウム 111	NT2	金 181
NT2	ユウロビウム 141	NT2	ルテニウム 112	NT2	金 182
NT2	ユウロビウム 142	NT2	ルテニウム 113	NT2	金 183
NT2	ユウロビウム 144	NT2	ルテニウム 89	NT2	金 184
NT2	ユウロビウム 160	NT2	ルテニウム 90	NT2	金 193
NT2	ユウロビウム 161	NT2	ルテニウム 91	NT2	金 195
NT2	ユウロビウム 162	NT2	ルテニウム 93	NT2	金 196
NT2	ユウロビウム 163	NT2	ルビジウム 75	NT2	金 197
NT2	ユウロビウム 164	NT2	ルビジウム 76	NT2	金 202
NT2	ヨウ素 111	NT2	ルビジウム 80	NT2	金 203
NT2	ヨウ素 112	NT2	ルビジウム 91	NT2	金 204
NT2	ヨウ素 113	NT2	ルビジウム 92	NT2	金 205
NT2	ヨウ素 114	NT2	ルビジウム 93	NT2	銀 101
NT2	ヨウ素 116	NT2	ルビジウム 94	NT2	銀 103
NT2	ヨウ素 133	NT2	レニウム 165	NT2	銀 107
NT2	ヨウ素 136	NT2	レニウム 166	NT2	銀 109
NT2	ヨウ素 137	NT2	レニウム 167	NT2	銀 110
NT2	ヨウ素 138	NT2	レニウム 168	NT2	銀 114
NT2	ヨウ素 139	NT2	レニウム 169	NT2	銀 115
NT2	ラザホージウム 253	NT2	レニウム 170	NT2	銀 116
NT2	ラザホージウム 255	NT2	レニウム 171	NT2	銀 117
NT2	ラザホージウム 257	NT2	レニウム 172	NT2	銀 118
NT2	ラザホージウム 259	NT2	レニウム 192	NT2	銀 119
NT2	ラザホージウム 262	NT2	レニウム 194	NT2	銀 120
NT2	ラジウム 207	NT2	レニウム 195	NT2	銀 122
NT2	ラジウム 208	NT2	レニウム 196	NT2	銀 96
NT2	ラジウム 209	NT2	レントゲニウム 280	NT2	銀 97
NT2	ラジウム 210	NT2	ローレンシウム 252	NT2	銀 98
NT2	ラジウム 211	NT2	ローレンシウム 253	NT2	銀 99
NT2	ラジウム 212	NT2	ローレンシウム 254	NT2	酸素 19
NT2	ラジウム 214	NT2	ローレンシウム 255	NT2	酸素 20
NT2	ラジウム 221	NT2	ローレンシウム 256	NT2	酸素 21
NT2	ラジウム 222	NT2	ローレンシウム 258	NT2	酸素 22
NT2	ラジウム 233	NT2	ローレンシウム 259	NT2	臭素 71
NT2	ラジウム 234	NT2	ロジウム 104	NT2	臭素 76
NT2	ラドン 200	NT2	ロジウム 105	NT2	臭素 79
NT2	ラドン 201	NT2	ロジウム 106	NT2	臭素 86
NT2	ラドン 202	NT2	ロジウム 108	NT2	臭素 87
NT2	ラドン 203	NT2	ロジウム 110	NT2	臭素 88
NT2	ラドン 219	NT2	ロジウム 111	NT2	臭素 89
NT2	ラドン 220	NT2	ロジウム 112	NT2	臭素 90
NT2	ラドン 227	NT2	ロジウム 113	NT2	水銀 179
NT2	ラドン 228	NT2	ロジウム 114	NT2	水銀 180
NT2	ランタン 118	NT2	ロジウム 117	NT2	水銀 181
NT2	ランタン 119	NT2	ロジウム 90	NT2	水銀 182
NT2	ランタン 120	NT2	ロジウム 91	NT2	水銀 183
NT2	ランタン 121	NT2	ロジウム 92	NT2	水銀 184
NT2	ランタン 122	NT2	ロジウム 93	NT2	水銀 185
NT2	ランタン 123	NT2	ロジウム 94	NT2	炭素 10
NT2	ランタン 124	NT2	亜鉛 73	NT2	炭素 15
NT2	ランタン 144	NT2	亜鉛 75	NT2	窒素 16
NT2	ランタン 145	NT2	亜鉛 76	NT2	窒素 17
NT2	ランタン 146	NT2	亜鉛 77	NT2	鉄 52
NT2	ランタン 147	NT2	亜鉛 78	NT2	鉄 63
NT2	ランタン 148	NT2	亜鉛 79	NT2	鉄 64
NT2	ランタン 149	NT2	鉛 185	NT2	銅 58
NT2	リン 29	NT2	鉛 186	NT2	銅 68
NT2	リン 34	NT2	鉛 187	NT2	銅 70
NT2	リン 35	NT2	鉛 188	NT2	銅 71

NT2	銅 72	NT2	イッテルビウム 162	NT2	ガドリニウム 143
NT2	銅 73	NT2	イッテルビウム 163	NT2	ガドリニウム 144
NT2	銅 74	NT2	イッテルビウム 165	NT2	ガドリニウム 145
NT2	銅 75	NT2	イッテルビウム 167	NT2	ガドリニウム 161
NT2	白金 175	NT2	イッテルビウム 179	NT2	ガドリニウム 162
NT2	白金 176	NT2	イッテルビウム 180	NT2	ガドリニウム 163
NT2	白金 177	NT2	イットリウム 81	NT2	カリウム 38
NT2	白金 178	NT2	イットリウム 83	NT2	カリウム 44
NT2	白金 179	NT2	イットリウム 84	NT2	カリウム 45
NT2	白金 180	NT2	イットリウム 86	NT2	カリウム 46
NT2	白金 181	NT2	イットリウム 91	NT2	ガリウム 64
NT2	白金 183	NT2	イットリウム 94	NT2	ガリウム 65
NT2	白金 199	NT2	イットリウム 95	NT2	ガリウム 70
NT2	硫黄 30	NT2	イリジウム 179	NT2	ガリウム 74
NT2	硫黄 31	NT2	イリジウム 180	NT2	ガリウム 75
NT2	硫黄 39	NT2	イリジウム 181	NT2	カリフォルニウム 240
NT2	硫黄 40	NT2	イリジウム 182	NT2	カリフォルニウム 241
NT1	分寿命放射性同位体	NT2	イリジウム 183	NT2	カリフォルニウム 242
NT2	アインスタイニウム 245	NT2	イリジウム 192	NT2	カリフォルニウム 243
NT2	アインスタイニウム 246	NT2	イリジウム 197	NT2	カリフォルニウム 244
NT2	アインスタイニウム 247	NT2	インジウム 103	NT2	カリフォルニウム 245
NT2	アインスタイニウム 248	NT2	インジウム 104	NT2	カリフォルニウム 256
NT2	アインスタイニウム 256	NT2	インジウム 105	NT2	カルシウム 49
NT2	アクチニウム 222	NT2	インジウム 106	NT2	キセノン 117
NT2	アクチニウム 223	NT2	インジウム 107	NT2	キセノン 118
NT2	アクチニウム 230	NT2	インジウム 108	NT2	キセノン 119
NT2	アクチニウム 231	NT2	インジウム 109	NT2	キセノン 120
NT2	アクチニウム 232	NT2	インジウム 111	NT2	キセノン 121
NT2	アクチニウム 233	NT2	インジウム 112	NT2	キセノン 127
NT2	アスタチン 201	NT2	インジウム 114	NT2	キセノン 135
NT2	アスタチン 202	NT2	インジウム 116	NT2	キセノン 137
NT2	アスタチン 203	NT2	インジウム 117	NT2	キセノン 138
NT2	アスタチン 204	NT2	インジウム 118	NT2	キュリウム 233
NT2	アスタチン 205	NT2	インジウム 119	NT2	キュリウム 234
NT2	アスタチン 206	NT2	インジウム 121	NT2	キュリウム 235
NT2	アスタチン 220	NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 236
NT2	アスタチン 221	NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 237
NT2	アメリシウム 233	NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 251
NT2	アメリシウム 234	NT2	ウラン 235	NT2	クリプトン 74
NT2	アメリシウム 235	NT2	ウラン 239	NT2	クリプトン 75
NT2	アメリシウム 236	NT2	ウラン 241	NT2	クリプトン 89
NT2	アメリシウム 244	NT2	ウラン 242	NT2	クロム 49
NT2	アメリシウム 246	NT2	エルビウム 154	NT2	クロム 55
NT2	アメリシウム 247	NT2	エルビウム 155	NT2	クロム 56
NT2	アメリシウム 248	NT2	エルビウム 156	NT2	ゲルマニウム 64
NT2	アメリシウム 249	NT2	エルビウム 157	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	アルゴン 43	NT2	エルビウム 159	NT2	コバルト 54
NT2	アルゴン 44	NT2	エルビウム 173	NT2	コバルト 60
NT2	アルミニウム 28	NT2	エルビウム 174	NT2	コバルト 62
NT2	アルミニウム 29	NT2	オスミウム 175	NT2	コペルニシウム 283
NT2	アンチモン 111	NT2	オスミウム 176	NT2	コペルニシウム 285
NT2	アンチモン 113	NT2	オスミウム 177	NT2	サマリウム 138
NT2	アンチモン 114	NT2	オスミウム 178	NT2	サマリウム 139
NT2	アンチモン 115	NT2	オスミウム 179	NT2	サマリウム 140
NT2	アンチモン 116	NT2	オスミウム 180	NT2	サマリウム 141
NT2	アンチモン 118	NT2	オスミウム 181	NT2	サマリウム 143
NT2	アンチモン 120	NT2	オスミウム 190	NT2	サマリウム 155
NT2	アンチモン 122	NT2	オスミウム 195	NT2	サマリウム 157
NT2	アンチモン 124	NT2	オスミウム 196	NT2	サマリウム 158
NT2	アンチモン 126	NT2	オスミウム 197	NT2	シーボーギウム 270
NT2	アンチモン 128	NT2	カドミウム 100	NT2	シーボーギウム 271
NT2	アンチモン 129	NT2	カドミウム 101	NT2	ジスプロシウム 147
NT2	アンチモン 130	NT2	カドミウム 102	NT2	ジスプロシウム 148
NT2	アンチモン 131	NT2	カドミウム 103	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	アンチモン 132	NT2	カドミウム 104	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	アンチモン 133	NT2	カドミウム 105	NT2	ジスプロシウム 151
NT2	イッテルビウム 158	NT2	カドミウム 111	NT2	ジスプロシウム 165
NT2	イッテルビウム 159	NT2	カドミウム 118	NT2	ジスプロシウム 167
NT2	イッテルビウム 160	NT2	カドミウム 119	NT2	ジスプロシウム 168
NT2	イッテルビウム 161	NT2	ガドリニウム 142	NT2	ジルコニウム 81

NT2	ジルコニウム 82	NT2	タングステン 189	NT2	ネオジム 134
NT2	ジルコニウム 84	NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 135
NT2	ジルコニウム 85	NT2	タンタル 167	NT2	ネオジム 136
NT2	ジルコニウム 89	NT2	タンタル 168	NT2	ネオジム 137
NT2	スカンジウム 49	NT2	タンタル 169	NT2	ネオジム 139
NT2	スカンジウム 50	NT2	タンタル 170	NT2	ネオジム 141
NT2	スズ 106	NT2	タンタル 171	NT2	ネオジム 151
NT2	スズ 107	NT2	タンタル 172	NT2	ネオジム 152
NT2	スズ 108	NT2	タンタル 178	NT2	ネオン 24
NT2	スズ 109	NT2	タンタル 182	NT2	ネプツニウム 229
NT2	スズ 111	NT2	タンタル 185	NT2	ネプツニウム 230
NT2	スズ 113	NT2	タンタル 186	NT2	ネプツニウム 231
NT2	スズ 123	NT2	タンタル 187	NT2	ネプツニウム 232
NT2	スズ 125	NT2	チタン 51	NT2	ネプツニウム 233
NT2	スズ 127	NT2	チタン 52	NT2	ネプツニウム 240
NT2	スズ 128	NT2	ツリウム 156	NT2	ネプツニウム 241
NT2	スズ 129	NT2	ツリウム 157	NT2	ネプツニウム 242
NT2	スズ 130	NT2	ツリウム 158	NT2	ネプツニウム 243
NT2	スズ 131	NT2	ツリウム 159	NT2	ネプツニウム 244
NT2	ストロンチウム 78	NT2	ツリウム 160	NT2	ノーベリウム 253
NT2	ストロンチウム 79	NT2	ツリウム 161	NT2	ノーベリウム 255
NT2	ストロンチウム 81	NT2	ツリウム 162	NT2	ノーベリウム 259
NT2	ストロンチウム 93	NT2	ツリウム 164	NT2	ハッシウム 274
NT2	ストロンチウム 94	NT2	ツリウム 174	NT2	バナジウム 47
NT2	セシウム 120	NT2	ツリウム 175	NT2	バナジウム 52
NT2	セシウム 121	NT2	ツリウム 176	NT2	バナジウム 53
NT2	セシウム 122	NT2	ツリウム 177	NT2	ハフニウム 164
NT2	セシウム 123	NT2	テクネチウム 101	NT2	ハフニウム 165
NT2	セシウム 125	NT2	テクネチウム 102	NT2	ハフニウム 166
NT2	セシウム 126	NT2	テクネチウム 104	NT2	ハフニウム 167
NT2	セシウム 128	NT2	テクネチウム 105	NT2	ハフニウム 168
NT2	セシウム 130	NT2	テクネチウム 91	NT2	ハフニウム 169
NT2	セシウム 135	NT2	テクネチウム 92	NT2	ハフニウム 177
NT2	セシウム 138	NT2	テクネチウム 93	NT2	パラジウム 109
NT2	セシウム 139	NT2	テクネチウム 94	NT2	パラジウム 111
NT2	セシウム 140	NT2	テクネチウム 96	NT2	パラジウム 113
NT2	セリウム 128	NT2	テルビウム 147	NT2	パラジウム 114
NT2	セリウム 129	NT2	テルビウム 148	NT2	パラジウム 96
NT2	セリウム 130	NT2	テルビウム 149	NT2	パラジウム 97
NT2	セリウム 131	NT2	テルビウム 150	NT2	パラジウム 98
NT2	セリウム 145	NT2	テルビウム 152	NT2	パラジウム 99
NT2	セリウム 146	NT2	テルビウム 162	NT2	バリウム 122
NT2	セレン 68	NT2	テルビウム 163	NT2	バリウム 123
NT2	セレン 70	NT2	テルビウム 164	NT2	バリウム 124
NT2	セレン 71	NT2	テルビウム 165	NT2	バリウム 125
NT2	セレン 73	NT2	テルル 112	NT2	バリウム 127
NT2	セレン 79	NT2	テルル 113	NT2	バリウム 131
NT2	セレン 81	NT2	テルル 114	NT2	バリウム 137
NT2	セレン 83	NT2	テルル 115	NT2	バリウム 141
NT2	セレン 84	NT2	テルル 131	NT2	バリウム 142
NT2	タリウム 188	NT2	テルル 133	NT2	バークリウム 238
NT2	タリウム 189	NT2	テルル 134	NT2	バークリウム 239
NT2	タリウム 190	NT2	ドブニウム 264	NT2	バークリウム 240
NT2	タリウム 191	NT2	ドブニウム 265	NT2	バークリウム 242
NT2	タリウム 192	NT2	ドブニウム 266	NT2	バークリウム 251
NT2	タリウム 193	NT2	トリウム 225	NT2	バークリウム 252
NT2	タリウム 194	NT2	トリウム 226	NT2	バークリウム 253
NT2	タリウム 206	NT2	トリウム 233	NT2	バークリウム 254
NT2	タリウム 207	NT2	トリウム 235	NT2	ビスマス 193
NT2	タリウム 208	NT2	トリウム 236	NT2	ビスマス 194
NT2	タリウム 209	NT2	トリウム 237	NT2	ビスマス 195
NT2	タリウム 210	NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 196
NT2	タングステン 170	NT2	ニオブ 86	NT2	ビスマス 197
NT2	タングステン 171	NT2	ニオブ 87	NT2	ビスマス 198
NT2	タングステン 172	NT2	ニオブ 88	NT2	ビスマス 199
NT2	タングステン 173	NT2	ニオブ 94	NT2	ビスマス 200
NT2	タングステン 174	NT2	ニオブ 98	NT2	ビスマス 201
NT2	タングステン 175	NT2	ニオブ 99	NT2	ビスマス 211
NT2	タングステン 179	NT2	ネオジム 132	NT2	ビスマス 212
NT2	タングステン 185	NT2	ネオジム 133	NT2	ビスマス 213

NT2	ビスマス 214	NT2	ポロニウム 201	NT2	リン 30
NT2	ビスマス 215	NT2	ポロニウム 202	NT2	ルテチウム 161
NT2	ビスマス 216	NT2	ポロニウム 203	NT2	ルテチウム 162
NT2	ヒ素 68	NT2	ポロニウム 218	NT2	ルテチウム 163
NT2	ヒ素 69	NT2	ボーリウム 275	NT2	ルテチウム 164
NT2	ヒ素 70	NT2	マイトネリウム 265	NT2	ルテチウム 165
NT2	ヒ素 79	NT2	マイトネリウム 279	NT2	ルテチウム 166
NT2	フェルミウム 249	NT2	マグネシウム 27	NT2	ルテチウム 167
NT2	フェルミウム 250	NT2	マンガン 50	NT2	ルテチウム 168
NT2	フッ素 17	NT2	マンガン 51	NT2	ルテチウム 169
NT2	ブラセオジウム 131	NT2	マンガン 52	NT2	ルテチウム 171
NT2	ブラセオジウム 132	NT2	マンガン 57	NT2	ルテチウム 172
NT2	ブラセオジウム 133	NT2	マンガン 58	NT2	ルテチウム 178
NT2	ブラセオジウム 134	NT2	メンデレビウム 251	NT2	ルテチウム 180
NT2	ブラセオジウム 135	NT2	メンデレビウム 252	NT2	ルテチウム 181
NT2	ブラセオジウム 136	NT2	メンデレビウム 253	NT2	ルテチウム 182
NT2	ブラセオジウム 138	NT2	メンデレビウム 254	NT2	ルテチウム 187
NT2	ブラセオジウム 140	NT2	メンデレビウム 255	NT2	ルテニウム 107
NT2	ブラセオジウム 142	NT2	メンデレビウム 258	NT2	ルテニウム 108
NT2	ブラセオジウム 144	NT2	モリブデン 101	NT2	ルテニウム 92
NT2	ブラセオジウム 146	NT2	モリブデン 102	NT2	ルテニウム 93
NT2	ブラセオジウム 147	NT2	モリブデン 103	NT2	ルテニウム 94
NT2	ブラセオジウム 148	NT2	モリブデン 104	NT2	ルビジウム 77
NT2	ブラセオジウム 149	NT2	モリブデン 88	NT2	ルビジウム 78
NT2	フランシウム 210	NT2	モリブデン 89	NT2	ルビジウム 79
NT2	フランシウム 211	NT2	モリブデン 91	NT2	ルビジウム 81
NT2	フランシウム 212	NT2	ユウロビウム 142	NT2	ルビジウム 82
NT2	フランシウム 221	NT2	ユウロビウム 143	NT2	ルビジウム 84
NT2	フランシウム 222	NT2	ユウロビウム 154	NT2	ルビジウム 86
NT2	フランシウム 223	NT2	ユウロビウム 158	NT2	ルビジウム 88
NT2	フランシウム 224	NT2	ユウロビウム 159	NT2	ルビジウム 89
NT2	フランシウム 225	NT2	ヨウ素 115	NT2	ルビジウム 90
NT2	フランシウム 227	NT2	ヨウ素 117	NT2	レニウム 173
NT2	プルトニウム 232	NT2	ヨウ素 118	NT2	レニウム 174
NT2	プルトニウム 233	NT2	ヨウ素 119	NT2	レニウム 175
NT2	プルトニウム 235	NT2	ヨウ素 120	NT2	レニウム 176
NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	ヨウ素 122	NT2	レニウム 177
NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	ヨウ素 128	NT2	レニウム 178
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ヨウ素 130	NT2	レニウム 179
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	ヨウ素 134	NT2	レニウム 180
NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	ヨウ素 136	NT2	レニウム 188
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ラザホージウム 261	NT2	レニウム 190
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ラザホージウム 263	NT2	レニウム 191
NT2	プロメチウム 136	NT2	ラジウム 213	NT2	ローレンシウム 260
NT2	プロメチウム 137	NT2	ラジウム 227	NT2	ロジウム 100
NT2	プロメチウム 138	NT2	ラジウム 229	NT2	ロジウム 103
NT2	プロメチウム 139	NT2	ラジウム 231	NT2	ロジウム 104
NT2	プロメチウム 140	NT2	ラジウム 232	NT2	ロジウム 107
NT2	プロメチウム 141	NT2	ラドン 204	NT2	ロジウム 108
NT2	プロメチウム 152	NT2	ラドン 205	NT2	ロジウム 109
NT2	プロメチウム 153	NT2	ラドン 206	NT2	ロジウム 94
NT2	プロメチウム 154	NT2	ラドン 207	NT2	ロジウム 95
NT2	ホルミウム 150	NT2	ラドン 208	NT2	ロジウム 96
NT2	ホルミウム 152	NT2	ラドン 209	NT2	ロジウム 97
NT2	ホルミウム 153	NT2	ラドン 212	NT2	ロジウム 98
NT2	ホルミウム 154	NT2	ラドン 221	NT2	亜鉛 60
NT2	ホルミウム 155	NT2	ラドン 223	NT2	亜鉛 61
NT2	ホルミウム 156	NT2	ラドン 225	NT2	亜鉛 63
NT2	ホルミウム 157	NT2	ラドン 226	NT2	亜鉛 69
NT2	ホルミウム 158	NT2	ランタン 125	NT2	亜鉛 71
NT2	ホルミウム 159	NT2	ランタン 126	NT2	亜鉛 74
NT2	ホルミウム 160	NT2	ランタン 127	NT2	鉛 190
NT2	ホルミウム 162	NT2	ランタン 128	NT2	鉛 191
NT2	ホルミウム 164	NT2	ランタン 129	NT2	鉛 192
NT2	ホルミウム 168	NT2	ランタン 130	NT2	鉛 193
NT2	ホルミウム 169	NT2	ランタン 131	NT2	鉛 194
NT2	ホルミウム 170	NT2	ランタン 132	NT2	鉛 195
NT2	ポロニウム 198	NT2	ランタン 134	NT2	鉛 196
NT2	ポロニウム 199	NT2	ランタン 136	NT2	鉛 197
NT2	ポロニウム 200	NT2	ランタン 143	NT2	鉛 199

NT2 鉛 201
NT2 鉛 211
NT2 鉛 213
NT2 鉛 214
NT2 塩素 34
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 200
NT2 金 201
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 99
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 199
NT2 水銀 205
NT2 水銀 206
NT2 炭素 11
NT2 窒素 13
NT2 鉄 53
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 62
NT2 銅 66
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 199
NT2 白金 201
NT2 硫黄 37
NT1 陽子崩壊放射性同位体
NT2 アルゴン 30
NT2 アルミニウム 21

NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 34
NT2 カルシウム 34
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 スカンジウム 36
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 38
NT2 スカンジウム 39
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 113
NT2 セレン 66
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 177
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 147
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 ナトリウム 19
NT2 パナジウム 40
NT2 パナジウム 41
NT2 ビスマス 185
NT2 ヒ素 62
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 64
NT2 フッ素 14
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 141
NT2 マンガン 45
NT2 ユロピウム 130
NT2 ユロピウム 131
NT2 ユロピウム 132
NT2 ヨウ素 109
NT2 ランタン 117
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 72
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 塩素 28
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 窒素 10
NT2 鉄 45
NT2 銅 52
NT2 銅 53
NT2 銅 54
NT2 硫黄 26
RT 核医学
RT 原子力電池
RT 自然発生
RT 生物学的の局在
RT 線源
RT 担体

RT 放射性医薬品
RT 放射性核種移動
RT 放射性核種計測学、放射性核種計
量学
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態
RT 放射性物質
RT 放射能
RT 放射免疫検定
RT 無担体同位体

放射性同位体ジェネレータ

UF ジェネレータ (ラジオアイソトロー
プ)
UF 牛搾乳者
RT イットリウム 87
RT ゲルマニウム 68
RT スズ 113
RT ストロネチウム 90
RT セシウム 137
RT テルル 132
RT マグネシウム 28
RT モリブデン 99
RT 診断技術
RT 同位体生成
RT 同位体分離
RT 半減期
RT 崩壊
RT 娘核種

放射性同位体スキャナ

UF スキャナー (放射性同位体)
RT イメージスキャナ
RT ガンマ線カメラ
RT 画像処理
RT 像
RT 放射性同位体走査
RT 放射線検出器
RT 陽電子カメラ

放射性同位体移動

USE 放射性核種移動

放射性同位体走査

UF 走査 (放射性同位体)
BT1 計数技術
NT1 シンチスキャニング
NT2 放射免疫シンチグラフィ
RT カメラ
RT ガンマ線検出
RT 核医学
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮
影法
RT 断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
RT e c a t (放射型コンピューター
体軸断層撮影法) 走査

放射性同位体動力学

USE 放射性核種動態

放射性同位体標識ドラッグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 放射性医薬品

放射性廃棄物

UF 核廃棄物
UF 残渣 (放射性)
UF 放射性気体廃棄物
UF 放射性生物学的廃棄物

BT1 廃棄物
*BT1 放射性物質
NT1 アルファ汚染廃棄物
NT1 か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
NT1 高レベル放射性廃棄物
NT1 中レベル放射性廃棄物
NT1 低レベル放射性廃棄物
NT1 廃棄物形態
NT1 放射性流出物
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT ラジオアイソトープ熱源
RT ラジオコロイド
RT レリーズ限界
RT 核物質管理
RT 核分裂性物質
RT 核分裂生成物
RT 工場廃石
RT 使用済燃料
RT 地層処分
RT 廃棄物ペレット
RT 廃棄物検索
RT 放射性廃棄物管理
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理
RT 放射性廃棄物政策法
RT 放射線障害
RT 放射能汚染

放射性廃棄物管理

1990-11-07
*BT1 廃棄物管理
NT1 放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物処理
NT2 ハーベストプロセス
NT1 放射性廃棄物貯蔵
NT2 監視付回収可能貯蔵
RT コンパクトコミッション
RT リスク評価
RT 放射性廃棄物

放射性廃棄物施設

BT1 原子力施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 オープ処分場
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 ゴールレーベン塩ドーム
NT1 パメラ・プラント
NT1 バールブッツ放射性廃棄物処分施設
NT1 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT1 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
NT1 マンシュ処分場
NT1 モールスレーベン岩塩採掘坑
NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT1 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
NT1 w i p（廃棄物隔離パイロットプラント）
RT 生物侵入
RT 貯蔵施設
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料再処理工場
RT 廃棄物検索
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

放射性廃棄物処分

1997-06-19
*BT1 廃棄物処分
*BT1 放射性廃棄物管理
RT アクチニドバーナー炉
RT オパリナスクレイ（オパール質粘土）
RT ダルハート盆地
RT ナチュラルアナログ
RT ノバヤゼムリヤ島
RT パスコ盆地
RT パラドックス盆地
RT パロデューロ流域
RT ボーム粘土
RT ユッカマウンテン
RT 塩分付着
RT 海洋処分
RT 核分裂生成物放出
RT 環境被曝経路
RT 岩塩空洞
RT 処分井戸
RT 生物侵入
RT 地上放出
RT 地中処分
RT 二畳紀盆地
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物政策法
RT 放射性廃棄物貯蔵
RT 放射性流出物
RT 埋戻し
RT 野積み処分
RT 立坑掘削

放射性廃棄物処理

UF アラレックスプロセス
UF o p i xプロセス
SF m e d e cプロセス
*BT1 廃棄物処理
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 ハーベストプロセス
RT カプセル封入
RT ガラス固化
RT か焼廃棄物（煅焼廃棄物）
RT か焼（煅焼）
RT シンロックプロセス
RT セラミックス溶融炉
RT パメラ・プラント
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 溶融熱分解処理
RT i o d o xプロセス

放射性廃棄物政策法

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1984-06-29
核放射性廃棄物の取り扱いに関連する国の法律。
UF 放射性廃棄物方針条例
*BT1 原子力基本法
*BT1 廃棄物処分法
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵

RT 低レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵

1996-04-16
*BT1 廃棄物貯蔵
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 監視付回収可能貯蔵
RT ハーベストプロセス
RT 乾式貯蔵
RT 湿式貯蔵
RT 燃料サイクルセンター
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ

2002-12-17
USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

放射性廃棄物方針条例

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-26
USE 放射性廃棄物政策法

放射性皮膚炎

*BT1 局部放射効果
*BT1 皮膚炎
*BT1 放射線傷害
RT 放射線やけど

放射性微粒子

USE 放射性エアロゾル
USE 粒子

放射性物質

BT1 材料
NT1 核分裂生成物
NT1 自然起源放射性物質
NT1 放射性医薬品
NT1 放射性鉱物
NT2 ウラン鉱物
NT3 ウラノフェン
NT3 ウラントール石
NT3 ウラン黒
NT3 エカナイト
NT3 エルスウォールサイト
NT3 カーシュハイマライト
NT3 カールライト
NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石
NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンブレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シェーパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビイド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノバセカイト
NT3 ハインリヒ石
NT3 バセット石
NT3 パラ・シェップ石

NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスブ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウプ石
NT3 ランキル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレグガー鉱
NT4 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT3 苗木石
NT3 ファトリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT2 カイノス石
NT2 コルプサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石
NT3 水トリウム石
NT3 苗木石
NT3 ファトリウム石
NT2 バスコ石
NT2 バデレー石
NT2 フェルスマイト
NT2 メラノバナダイト
NT2 金紅石
NT1 放射性廃棄物
NT2 アルファ汚染廃棄物
NT2 か焼廃棄物（煨焼廃棄物）
NT2 高レベル放射性廃棄物
NT2 中レベル放射性廃棄物
NT2 低レベル放射性廃棄物
NT2 廃棄物形態
NT2 放射性流出物
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性流出物

UF 流出物（放射性）
*BT1 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 野積み処分
RT 粒子再懸濁

放射線

NT1 デルタ線

NT1 バックグラウンド放射線
NT1 恒星放射
NT2 太陽放射
NT3 散乱日射
NT3 太陽電波放射
NT3 太陽粒子
NT4 太陽アルファ粒子
NT4 太陽ニュートリノ
NT4 太陽中性子
NT4 太陽電子
NT4 太陽陽子
NT3 直達日射
NT1 重力放射
NT2 重力量子
NT1 電磁放射線
NT2 ガンマ線
NT3 即発ガンマ線
NT3 遅発ガンマ線
NT2 コヒーレント光
NT2 チェレンコフ線
NT2 ヘリコン波
NT2 マイクロ波放射
NT3 レリック放射
NT2 レーザー光線
NT2 黄道光
NT2 可視光
NT2 極光ヒス
NT2 黒体放射
NT2 紫外線
NT3 遠紫外線
NT3 極紫外線
NT3 近紫外線
NT2 制動放射（bremsstrahlung）
NT3 オンジュレーター放射
NT3 サイクロトロン放射
NT3 シンクロトロン放射
NT3 内部制動放射（internal bremsstrahlung）
NT2 赤外線
NT3 遠赤外線
NT3 近赤外線
NT3 中間的赤外線
NT2 遷移放射
NT2 多重極放射
NT2 単色放射線
NT2 超低周波放射
NT2 電磁パルス
NT3 内部電磁パルス
NT2 電波放射
NT3 太陽電波バースト
NT3 太陽電波放射
NT3 短波放射
NT3 中波
NT3 長波放射
NT3 電波雑音
NT4 ホイッスラー電波
NT4 空電
NT3 放射線エコー
NT2 熱放射
NT2 x線
NT3 硬x線
NT3 軟x線放射
NT1 電離放射線
NT2 アルファ粒子
NT3 宇宙アルファ粒子
NT3 太陽アルファ粒子
NT3 遅発アルファ粒子
NT2 ガンマ線
NT3 即発ガンマ線
NT3 遅発ガンマ線

NT2 スカイシャイン
NT2 ベータ粒子
NT2 宇宙線
NT3 一次宇宙線
NT4 宇宙アルファ粒子
NT4 宇宙ガンマ線バースト
NT4 宇宙核
NT4 宇宙x線バースト
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 宇宙光子
NT3 宇宙陽子
NT3 硬成分
NT3 軟成分
NT3 二次宇宙線
NT4 宇宙π中間子
NT4 宇宙線シャワー
NT5 広域宇宙線空気シャワー
NT4 宇宙線ミューオン
NT4 宇宙中性子
NT4 宇宙電子
NT4 宇宙陽電子
NT4 宇宙k中間子
NT2 x線
NT3 硬x線
NT3 軟x線放射
NT1 迷光放射
RT ビルドアップ
RT 吸収
RT 照射
RT 生物物理学
RT 線源
RT 線量測定
RT 放射線ストリーミング
RT 放射線検出
RT 放射線効果
RT 放射線質
RT 放射線量

放射線エコー

*BT1 電波放射

放射線キュアリング

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-28
1982年11月まで、CHEMICAL RADIATION EFFECTS およびCROSS-LINKINGがこの概念を表現するために使用された。
BT1 キュアリング
*BT1 化学的放射線効果
RT 架橋結合

放射線ストリーミング

UF ストリーミング（放射線）
RT 放射線

放射線モニター

UF アラーム線量計
UF モニター（放射線）
*BT1 モニター
NT1 サーベイモニター
NT1 液体汚染モニター
NT1 照射線量率計
NT1 中性子監視
NT1 表面汚染モニター
RT エアサンプラー
RT 警報システム
RT 線量計
RT 放射線検出器
RT 放射能

放射線モニタリング

- UFサーベイ（放射能）
- UFモニタリング（放射線）
- UF監視（放射能）
- UF制御（放射能）
- BT1モニタリング
- NT1個人モニタリング
- RTエアロゾルモニター
- RTスカイシャイン
- RT管理区域
- RT空中モニタリング
- RT警報システム
- RT査察
- RT照射線量率計
- RT線量計
- RT線量測定
- RT放射線検出
- RT放射線防護（radiation protection）
- RT放射能
- RT放射能分析試験
- RT立地特性調査

放射線やけど

- *BT1やけど
- *BT1局部放射効果
- *BT1放射線傷害
- RT放射性皮膚炎

放射線ルミネセンス

- *BT1ルミネッセンス
- NT1放射線熱ルミネッセンス
- RTシンチレーション

放射線安全確保

- USE放射線防護（radiation protection）

放射線医学総合研究所サイクロトロン

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
- USEn i r s（放射線医学総合研究所）サイクロトロン

放射線衛生学

- USE放射線防護（radiation protection）

放射線煙感知器

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-11-14
- UF電離箱煙探知器
- UFi c s d（電離箱放射線煙感知器）
- *BT1火災検知器
- RTエアロゾル
- RTエアロゾルモニター
- RT安全工学
- RT煙
- RT火災
- RT警報システム

放射線汚染除去

- 2000-04-12
- USE除染

放射線化学

- 物質への高エネルギー放射線効果の化学。RADIOCHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。
- BT1化学
- RTオキシニウムイオン
- RTスカベンジング
- RT化学的放射線効果
- RT原子価
- RT光化学
- RT再結合

- RT反応中間体
- RT放射化学
- RT放射線分解（radiolysis）
- RTg 値

放射線外科

- USE外科
- USE放射線治療

放射線学

- 医学における放射エネルギーの利用。
- *BT1核医学
- NT1生物医学ラジオグラフィー
- NT2イオノグラフィックイメージング
- NT2骨密度計
- NT2腎撮影
- NT2x線透視法
- NT1放射線治療
- NT2アフターローディング
- NT2小線源照射療法
- NT3放射線塞栓形成法
- NT2体外照射療法
- NT2中性子療法
- NT3中性子捕獲療法
- NT2放射免疫治療
- NT2c t－誘導放射線治療
- RT診断
- RT診断技術

放射線感受性

- UF放射線抵抗性
- UF放射線抵抗体
- BT1感度
- RT応答変更要素
- RT生存曲線
- RT生物学的放射線効果
- RT放射線感受性効果
- RT放射線効果
- RT放射線生物学
- RT放射線増感剤
- RT用量反応関係

放射線感受性効果

- RTバイスタンダー効果
- RT放射線感受性
- RT放射線増感剤
- RT放射線防護剤

放射線業務従事者

- *BT1医療職員
- RT工業用 x 線撮影法
- RT生物医学ラジオグラフィー

放射線駆除

- 1980-12-02
- BT1害虫駆除
- BT1照射
- RT昆虫
- RT放射線滅菌
- RT粒害虫駆除

放射線計測学、放射線計量学

- 2017-03-23
- BT1計測学、計量学
- RT校正
- RT線量測定

放射線結晶学

- USE結晶学

放射線検出

- UF検出（放射線）
- BT1検出
- NT1ガンマ線検出
- NT1ニュートリノ検出
- NT1パイオン検出
- NT1宇宙線検出
- NT1荷電粒子検出
- NT2アルファ検出
- NT2イオン検出
- NT2ベータ検出
- NT2ミューオン検出
- NT2音波探知
- NT2電子検出
- NT2陽子検出
- NT2陽電子検出
- NT1核分裂片検出
- NT1中性子検出
- NT1k 中間子検出
- NT1x線検出
- RTスペクトロメーター
- RTパルス技術
- RT計数回路
- RT線量計
- RT線量測定
- RT同時スペクトリメトリー
- RT分光学
- RT放射線
- RT放射線モニタリング
- RT放射線検出器
- RT粒子区別

放射線検出と範囲

- USEレーダー

放射線検出器

- UF計数管（放射線）
- UF検出器（放射線）
- BT1測定器
- NT1エマノメーター
- NT1ガイガー・ミュラー計数管
- NT1コロナ計数
- NT1コンプトンダイオード探知器
- NT1シャワーカウンタ
- NT1シンチレーション計数器
- NT2ガスシンチレーション検出器
- NT2シンチレータ光ダイオード探知器
- NT2液体シンチレーション計数器
- NT2固体シンチレーター検出器
- NT3プラスチックシンチレーション検出器
- NT3ヨウ化ナトリウム検出器
- NT3b g o 検出器
- NT1スタンフォードリニアコライダー検出器
- NT1スパークカウンタ
- NT1チェレンコフカウンタ
- NT1ニュートリノ検出器
- NT2アイスキューブ・ニュートリノ検出器
- NT2スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
- NT2バイカル・ニュートリノ望遠鏡
- NT2ボレキシノ（borexino）検出器
- NT1フェルミ研究所コライダー検出器
- NT1フロー計数管
- NT1化学放射探知器
- NT1気体飛跡検出器

NT2 あわ箱
NT3 重液泡箱
NT3 超音波気泡箱
NT3 低温気泡箱
NT2 放電箱
NT3 ストリーマ放電箱
NT3 フィルムレス放電箱
NT4 ワイヤ放電箱
NT4 音放電箱
NT3 ワイドギャップ放電箱
NT3 射影放電箱
NT2 霧箱
NT3 拡散箱
NT3 膨張箱
NT1 結晶計数器
NT2 フィラメント水晶カウンタ
NT1 光位置センサ
NT1 指向性放射探知器
NT1 自己出力形検出器
NT2 自己出力形ガンマ線検出器
NT2 自己出力形中性子検出器
NT1 写真フィルム探知器
NT1 重力波探知器
NT1 焦電探知器
NT1 遷移放射検出器
NT1 全身計数装置
NT1 組織等価検出器
NT1 中性子検出器
NT2 しきい検出器
NT2 ホウ素被覆計数器
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 核分裂ホイル探知器
NT2 核分裂電離箱
NT2 核分裂熱電対探知器
NT2 減速探知器
NT3 ボナー球検出器
NT3 ロングカウンタ
NT2 三フッ化ホウ素計数管
NT2 自己出力形中性子検出器
NT2 反跳陽子探知器
NT2 放射化検出器
NT2 h e 3 中性子検出器
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 低レベルカウンタ
NT1 電子増倍管検知器
NT1 電離箱
NT2 コンデンサー電離箱
NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 マルチワイヤ電離箱
NT2 液体電離箱
NT2 核分裂電離箱
NT2 補外電離箱
NT1 二次電子放出探知器
NT1 半導体検出器
NT2 ゲルマニウム半導体検出器
NT3 リチウムドリフト型 g e 検出器
NT3 高純度ゲルマニウム検出器
NT2 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器
NT2 バルク半導体検出器
NT2 ヨウ化水銀半導体検出器
NT2 リチウムドリフト型検出器
NT3 リチウムドリフト型ジャンク
ション検出器
NT3 リチウムドリフト型シリコン
検出器
NT3 リチウムドリフト型 g e 検出
器

NT2 接合検出器
NT3 リチウムドリフト型ジャンク
ション検出器
NT2 表面障壁型検出器
NT2 c d t e 半導体探知器
NT2 i n s b 半導体探知器
NT2 s i 半導体検出器
NT3 シリコンストリップ検出器
NT3 リチウムドリフト型シリコン
検出器
NT1 比例計数管
NT2 ホウ素被覆計数器
NT2 マルチワイヤ比例電離箱
NT3 ドリフトチェンバー
NT4 時間射影チェンバー
NT2 液体比例カウンタ
NT2 三フッ化ホウ素計数管
NT2 尖針チェンバー
NT2 h e 3 中性子検出器
NT1 壁なし型カウンタ
NT1 放射計
NT1 誘電体飛跡検出器
NT1 4πパイ検出器
NT1 a l i c e 検出器
NT1 a t l a s 検出器
NT1 c b m 検出器
NT1 c m s 検出器
NT1 c o m p a s s 検出器
NT1 h a d e s 検出器
NT1 l h c b 検出器
NT1 p a n d a 検出器
NT1 p h e n i x 検出器
NT1 p h o b o s 検出器
NT1 s t a r 検出器
RT ガンマ線検出
RT スケラー
RT ストリークカメラ
RT スペクトロメーター
RT パルス技術
RT 宇宙線検出
RT 荷電粒子検出
RT 核分裂片検出
RT 計数回路
RT 計数技術
RT 坑井検層設備
RT 線量計
RT 耐放射性
RT 中性子検出
RT 偏光計
RT 放射性同位体スキャナ
RT 放射線モニター
RT 放射線検出
RT 望遠鏡カウンタ

放射線検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 放射能検層

放射線効果

1996-01-24
UF 放射線損傷 (非生物学的)
NT1 化学的放射線効果
NT2 ライオルミネセンス
NT2 放射線キュアリング
NT2 放射線分解 (radiolysis)
NT3 自己放射分解
NT1 生物学的放射線効果
NT2 バイスタンダー効果
NT2 遺伝的放射線効果
NT2 遠達放射効果
NT2 局部放射効果

NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT2 初期放射効果
NT2 晩発性放射線効果
NT2 放射線傷害
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT1 物理的な放射効果
NT2 格子間ヘリウム発生
NT2 格子間水素発生
NT2 原子変位
NT2 放射硬化
NT1 放射線蓄積効果
RT ウィグナー効果
RT エネルギー損失
RT スtrand破壊
RT ブリスタ
RT 応答変更要素
RT 結晶欠陥
RT 光音響効果
RT 自己照射
RT 照射
RT 生物学的局在
RT 生物物理学
RT 線量率
RT 損害
RT 耐放射性
RT 熱スパイク
RT 反跳
RT 比較評価
RT 放射線
RT 放射線感受性
RT 放射線質
RT 放射線生物学
RT 放射線量
RT 用量反応関係
RT r b e (生物効果比)

放射線硬化 (化学)

USE 化学的放射線効果
USE 重合

放射線骨壊死

UF 骨炎 (放射線誘因)
*BT1 壊死
*BT1 局部放射効果
*BT1 骨格疾患
*BT1 放射線傷害
RT 骨組織

放射線塞栓形成法

2013-07-26
*BT1 小線源照射療法
RT 肝臓
RT 血管
RT 塞栓
RT 腫瘍
RT 線源移植

放射線殺菌

ETDE: 1995-05-05
食品を殺菌するための照射の使用。
UF 食品照射 (放射線滅菌)
UF 放射線殺菌 (食物)
*BT1 食品加工
*BT1 放射線滅菌
RT 食品
RT i f i p (国際食物照射プロジェ
クト)

放射線殺菌（食物）

ETDE: 1995-05-05
USE 放射線殺菌

放射線治療

UF プレシオ治療
UF 遠隔治療
UF 高エネルギー放射線治療
UF 高エネルギー放射線療法
UF 放射線外科
UF 連絡放射線療法
*BT1 治療
*BT1 放射線学
NT1 アフターローディング
NT1 小線源照射療法
NT2 放射線塞栓形成法
NT1 体外照射療法
NT1 中性子療法
NT2 中性子捕獲療法
NT1 放射免疫治療
NT1 c t -誘導放射線治療
RT コリメーター
RT ファントム
RT 抗けいれん薬
RT 照射
RT 深部線量分布
RT 線源移植
RT 等価放射線量
RT 等線量曲線
RT 複合療法
RT 分割照射
RT 放射線蓄積効果
RT j i n rフェソトロン
RT p b i（タンパク質結合ヨウ素）

放射線質

放射線の様々なタイプの比較研究。
RT エネルギー損失
RT 線エネルギー付与
RT 線質係数
RT 電離
RT 半値深度
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線防護（radiation protection）
RT r b e（生物効果比）

放射線重合

USE 化学的放射線効果
USE 重合

放射線傷害

1998-02-16
生物学的意味を持つ分子へのダメージについて、CHEMICAL RADIATION EFFECTS もしくはSTRAND BREAKS を用いよ。
UF 初期放射負傷
UF 損傷（放射性、生物学的）
UF 遅発放射負傷
UF 放射線損傷（生物学的）
*BT1 生物学的放射線効果
*BT1 負傷
NT1 放射性皮膚炎
NT1 放射線やけど
NT1 放射線骨壊死
RT スtrand破壊
RT 光回復
RT 宿主細胞回復
RT 生物学的修復
RT 生物指標

RT 放射線症候群
RT 放射線生物学
RT 放射線誘導
RT d n a 損傷

放射線照射キメラ

*BT1 キメラ
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT 生物学的放射線効果

放射線照射殺菌

健康に有害な食品中の微生物を破壊するための照射利用。
UF 食品照射（放射線殺菌）
UF 放射線低温殺菌法
*BT1 殺菌
BT1 照射
RT 健康被害
RT 食品
RT i f i p（国際食物照射プロジェクト）

放射線照射保存

1985-07-19
1985年8月まで、RADURIZATIONがこの概念を表現するために使用された。
BT1 照射
BT1 保存
NT1 イオン化放射線低線量処理
RT 食品
RT 食品加工
RT 貯蔵期限

放射線照射（線量）

USE 放射線量

放射線症候群

RT リンパ球
RT リンパ系
RT 急性被曝
RT 筋肉
RT 骨髄
RT 自律神経系
RT 消化管
RT 潜伏期間
RT 中枢神経系
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線傷害
RT 慢性照射

放射線障害

*BT1 健康被害
RT ホットラボ
RT レリーズ限界
RT 遺伝有意線量
RT 核分裂生成物放出
RT 照射
RT 体細胞有意線量
RT 燃料要素破損
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物
RT 放射線防護法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT a l a r a（合理的に達成可能な限り低く）
RT i c r pクリティカル・グループ
RT u n s c e a r（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

放射線障害防止委員会

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
*BT1 ドイツの機関
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線心臓計測

*BT1 心拍動記録法

放射線真空計

*BT1 電離ゲージ

放射線診断（放射性核種）

USE 核医学
USE 診断

放射線生態学

BT1 生態学
RT 放射性核種移動

放射線生態学的濃縮

UF 濃縮（放射線生態学的）
BT1 生態濃度
RT ビルドアップ
RT 環境移行
RT 食物連鎖
RT 生態系
RT 生物学的局在
RT 濃縮比
RT 放射性核種移動
RT 放射能
RT 放射能汚染

放射線生物学

BT1 生物学
RT トレーサ技術
RT 生物学的放射線効果
RT 生物物理学
RT 分子生物学
RT 放射線感受性
RT 放射線効果
RT 放射線傷害
RT 放射線誘導

放射線生物学の効果

USE 生物学的放射線効果

放射線増感剤

1996-10-22
BT1 応答変更要素
BT1 薬物
NT1 トリアセトンアミン－n－オキシル
NT1 ミソナダゾール
NT1 メトロニダゾール
NT1 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT1 n e m（n-エチルマレイミド）
RT 放射線感受性
RT 放射線感受性効果
RT 有糸分裂阻害薬

放射線束

UF 束（放射線）
NT1 宇宙線流束
NT1 太陽束
NT2 散乱日射
NT2 直達日射
NT1 中性子束
NT2 随伴中性子束
RT ポインティング定理
RT 束密度
RT 点積分核

放射線損傷（化学的）

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 放射線分解（radiolysis）

放射線損傷（生物学的）

USE 放射線傷害

放射線損傷（非生物学的）

2000-04-12
USE 放射線効果

放射線損傷（物理的）

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 物理的な放射効果

放射線耐性菌

*BT1 ミクロコッカス属

放射線帯

UF バンアレン帯
NT1 人工放射性帯
RT 荷電粒子降下
RT 地球磁気圏
RT 電子降下
RT 陽子降下

放射線蓄積効果

UF *c r e*（放射線蓄積効果）
BT1 放射線効果
RT 時間的線量分布
RT 分割照射
RT 放射線治療

放射線長

1999-07-20
*BT1 長さ
RT エネルギー損失
RT 荷電粒子検出
RT 厚さ
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 半値深度

放射線低温殺菌法

1985 年 7 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 放射線照射殺菌

放射線抵抗性

USE 放射線感受性

放射線抵抗抗体

2015-08-14
USE 放射線感受性

放射線熱ルミネッセンス

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 熱ルミネッセンス
*BT1 放射線ルミネッセンス

放射線付与装置

USE 線源

放射線負荷

USE 放射線量

放射線分解（radiodecomposition）

ETDE: 2002-04-26
USE 放射線分解（radiolysis）

放射線分解（RADIOLYSIS）

UF 損傷（放射性、化学的）
UF 放射線損傷（化学的）
UF 放射線分解（radiodecomposition）
UF 劣化（放射誘導）
*BT1 化学的放射線効果
*BT1 分解

NT1 自己放射分解
RT 解離
RT 光分解
RT 放射線化学
RT *g* 値

放射線防護基準

USE 勧告

放射線防護剤

1996-10-23
1996 年 8 月まで、ROYAL JELLY は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
UF サイトリホス
UF ペンタシン
UF ホスフィン酸エチロンエチル
UF 線量減少要素
UF 線量相対要素
UF *d r f*（線量減少要素）
UF *e t h y r o n e*
SF ローヤルゼリー
SF 腫瘍壊死因子
BT1 応答変更要素
BT1 薬物
NT1 カリクレイン
NT1 ガンマホス
NT1 グルタチオン
NT1 シスタホス
NT1 シスタミン
NT1 システアミン
NT1 ジメルカプロール
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 ヒドロキシトリプトファン
NT1 ペニシラミン
NT1 ペータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 メキサミン
NT1 メルカプトエチルグアニジン
NT1 メルカプトプロビルアミン
NT1 *d t p a*（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT1 *m p g*（２－メルカプトロピオニルグリシン）
RT 放射線感受性効果
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線防護法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-11-01
1990 年 12 月まで、RADIATION PROTECTION LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
RT 安全基準
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線防護（RADIATION PROTECTION）

1995-05-10
UF 安全性（原子力）
UF 原子力安全
UF 保健物理学
UF 放射線安全確保
UF 放射線衛生学
UF 放射線防護（radiological protection）
UF 防護（放射線）
SF *a l a p*（実用可能な限り低く）
RT グローブボックス
RT シェルター

RT テレビジョン
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全基準
RT 宇宙飛行
RT 映像増強管
RT 遠隔操作
RT 改善措置
RT 外部照射
RT 勧告
RT 環境
RT 管理区域
RT 規則
RT 距離
RT 健康被害
RT 原子力の安全に関する条約
RT 原子炉安全
RT 呼吸マスク
RT 公衆衛生
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 査察
RT 産業医学
RT 事故
RT 遮蔽
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 手袋
RT 除染
RT 信頼性
RT 生体遮蔽
RT 生物物理学
RT 線源
RT 線量測定
RT 全身計数
RT 認可
RT 年摂取限界
RT 半値深度
RT 標準人（reference man）
RT 封じ込め
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射性降下物
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 放射線モニタリング
RT 放射線質
RT 放射線障害
RT 放射線障害防止委員会
RT 放射線防護剤
RT 放射線防護法
RT 法的側面
RT 防護服
RT 民間防衛
RT 予防衛生
RT 倫理的側面
RT 労働条件
RT *a l a r a*（合理的に達成可能な限り低く）
RT *i c r p*（国際放射線防護委員会）
RT *u s u r*（合衆国ウラン元素登録）

放射線防護（radiological protection）

USE 放射線防護（radiation protection）

放射線滅菌

1985-07-19

1985 年 8 月まで、STERILIZATION が、非食品の放射滅菌を表現するために使用された。

BT1 照射

BT1 滅菌

NT1 放射線殺菌

RT 不妊昆虫リリース

RT 不妊男性技術

RT 放射線駆除

RT i s o m e d

放射線誘導

1994-08-26

1994 年 8 月まで、RADIATION EFFECTS がこの概念を表現するために使用された。

RT 生物学的放射線効果

RT 放射線傷害

RT 放射線生物学

放射線誘導反応

USE 化学的放射線効果

放射線誘発変異体

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1986-01-03

BT1 突然変異体

RT 植物育種

RT 動物育種

放射線量

UF 照射線量 (放射投与量)

UF 線量 (放射)

UF 放射線照射 (線量)

UF 放射線負荷

BT1 線量

NT1 しきい線量

NT1 遺伝有意線量

NT1 吸収放射線量

NT1 実効線量

NT1 積算線量

NT1 体細胞有意線量

NT1 致死放射投与量

NT1 等価放射線量

RT エネルギー吸収

RT カーマ

RT ソースターム

RT ビルドアップ

RT 医療監視

RT 改善措置

RT 危篤臓器

RT 個人モニタリング

RT 最大許容線量

RT 最大許容被爆量

RT 照射

RT 職業被爆

RT 生物指標

RT 生物物理学

RT 線量計

RT 線量限度

RT 線量測定

RT 線量当量

RT 線量預託

RT 線量率

RT 放射線

RT 放射線効果

RT 放射線量単位

RT 放射線量範囲

RT 放射線量分布

RT 放射能事故

RT 用量反応関係

RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

RT i c r p クリティカル・グループ

放射線量計

USE 線量計

放射線量測定

USE 線量測定

放射線量単位

1997-06-05

単位、概念、定義に関する研究。

UF グレイ

UF シーベルト

UF シーベルト単位

UF ベクレル

UF ラド

UF レム

UF レントゲン (照射線量の単位)

UF 生理的レントゲン当量

UF r (被爆単位)

BT1 ユニット

RT 線量測定

RT 放射線量

RT 放射線量範囲

RT 放射能範囲

RT i c r u (国際的放射線単位測定委員会)

放射線量当量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

同様の効果を生成するために必要な電離放射線量で表わされる変異原または発癌物質の生物学的効果。

RT 遺伝的影響

RT 突然変異原

RT 発癌物質

放射線量範囲

2012-05-30

NT1 吸収線量範囲

NT2 ギガグレイ範囲

NT2 キログレイ範囲

NT2 グレイ範囲

NT3 グレイ範囲 10－100

NT3 グレイ範囲 01－10

NT3 グレイ範囲 100－1000

NT2 ナノグレイ範囲

NT2 マイクログレイ範囲

NT3 マイクログレイ範囲 10－100

NT3 マイクログレイ範囲 01－10

NT3 マイクログレイ範囲 100－1000

NT2 ミリグレイ範囲

NT3 ミリグレイ範囲 10－100

NT3 ミリグレイ範囲 01－10

NT3 ミリグレイ範囲 100－1000

NT2 メガグレイ範囲

NT1 等価線量範囲

NT2 シーベルト範囲

NT2 マイクロシーベルト範囲

NT2 ミリシーベルト範囲

NT3 ミリシーベルト範囲 10－100

NT3 ミリシーベルト範囲 01－10

NT3 ミリシーベルト範囲 100－1000

RT 放射線量

RT 放射線量単位

RT 放射線量率範囲

放射線量分布

UF 線量配

NT1 空間的線量分布

NT2 深部線量分布

NT1 時間的線量分布

RT 照射

RT 等線量曲線

RT 放射線量

RT 用量反応関係

放射線量率範囲

2013-01-23

NT1 シーベルト毎時範囲

NT1 シーベルト毎年範囲

NT1 ナノシーベルト毎時範囲

NT1 マイクロシーベルト毎時範囲

NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 01－10

NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 10－100

NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 100－1000

NT1 ミリシーベルト毎時範囲

NT2 ミリシーベルト毎時範囲 01－10

NT2 ミリシーベルト毎時範囲 10－100

NT2 ミリシーベルト毎時範囲 100－1000

NT1 ミリシーベルト毎年範囲

NT2 ミリシーベルト毎年範囲 01－10

NT2 ミリシーベルト毎年範囲 10－100

NT2 ミリシーベルト毎年範囲 100－1000

RT パルス照射

RT 時間依存性

RT 時間的線量分布

RT 線量率

RT 低線量照射

RT 等価線量範囲

RT 放射線量範囲

放射線類似作用薬

BT1 薬物

NT1 ネオカルジノスタチン

RT 突然変異原

RT 発癌物質

RT 有糸分裂阻害薬

RT d n a 結合

放射束密度

2000-04-12

UF 放射強度

UF 放射度

BT1 束密度

放射蓄積

USE ビルドアップ

放射伝熱

UF 放射伝播

*BT1 伝熱

RT 熱放射

RT 放射率
RT 放射冷却

放射伝播

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
放射線によるエネルギー移動。
USE 放射加熱

放射電気セル

ETDE: 2002-04-26
USE ダイレクト収集コンバータ

放射電力

ETDE: 1975-09-11
例えば原子炉がシャットダウンした後のように照射が停止した後、照射済核燃料中の核分裂生成物が崩壊することによって放出される放射電力。
*BT1 原子力
RT 原子炉停止
RT 残留発熱

放射度

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24
USE 放射束密度

放射毒

RT 遠達放射効果
RT 毒素

放射熱ケーブル加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 電気加熱
RT 室内暖房
RT 放射放熱器

放射能

放射能の測定値、識別できない放射線源。
UF 濃縮（放射性核種）
UF 放射性核種集中
UF 誘発放射能
NT1 自然放射能
RT ホットラボ
RT 活動レベル
RT 個人モニタリング
RT 最大吸入量
RT 最大許容レベル
RT 最大許容活動
RT 最大許容身体負荷量
RT 最大許容摂取
RT 残留半減期
RT 身体負荷量
RT 線源
RT 全身計数
RT 年摂取限界
RT 表面放射能汚染
RT 放射性核種計測学、放射性核種計量学
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体
RT 放射性物質
RT 放射線モニター
RT 放射線モニタリング
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 放射能範囲
RT 放射能分析試験
RT 放射分析

放射能メーター

*BT1 メーター

RT 活動レベル
RT 計数技術

放射能移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
放射性物質が移動し、原子炉システム全体に堆積するプロセス。
UF 活性移行
RT 放射能汚染

放射能雲

UF 原子雲
BT1 雲
RT エアロゾル
RT 外部照射
RT 核爆発
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 事故
RT 洗い流し
RT 地球大気
RT 排気筒
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性降下物
RT 放射能

放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。
。NT1 越境放射能汚染
NT1 屋内空気放射能汚染
NT1 表面放射能汚染
RT 医療監視
RT 液体汚染モニター
RT 汚染物質
RT 汚損
RT 改善措置
RT 核分裂生成物放出
RT 環境
RT 環境悪化
RT 最大許容放射能汚染
RT 身体負荷量
RT 地球規模の側面
RT 不純物
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能
RT 放射能移行
RT 放射能汚染規制
RT 放射能範囲
RT 放射能兵器
RT 無菌室
RT l c p m p d p w（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
RT o e c d m c m s d r w（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

放射能汚染規制

放射能汚染に関する規制に限定。
POLLUTION REGULATIONS をも見よ。
*BT1 規則
NT1 最大許容放射能汚染
RT 越境放射能汚染
RT 汚染規制
RT 放射能汚染

放射能汚染（内部）

USE 放射性核種動態

放射能汚染（表面）

2000-04-12
USE 表面放射能汚染

放射能検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
天然または誘発放射線を使用した坑井検層。
UF 核検層
UF 放射線検層
BT1 坑井検層
NT1 ガンマ線検層
NT1 ガンマーガンマ線検層
NT1 蛍光 x 線検層
NT1 中性子検層
NT2 中性子・ガンマ検層
NT2 中性子・中性子検層
NT1 放射性トレーサー検層
RT 放射分析探査

放射能事故

1995-05-10
UF ゴイアニア放射線緊急事態
UF 事故被曝
UF 臨界事故
SF 原子力事故
BT1 事故
RT 緊急時対応計画
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 放射線量
RT canare（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

放射能除染

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-04-26
USE 除染

放射能範囲

2012-05-31
NT1 ギガベクレル範囲
NT1 キロベクレル範囲
NT2 キロベクレル範囲 10－100
NT2 キロベクレル範囲 01－10
NT2 キロベクレル範囲 100－1000
NT1 テラベクレル範囲
NT1 ベクレル範囲
NT2 ベクレル範囲 10－100
NT2 ベクレル範囲 01－10
NT2 ベクレル範囲 100－1000
NT1 ペタベクレル範囲
NT1 ミリベクレル範囲
NT1 メガベクレル範囲
NT2 メガベクレル範囲 01-10
NT2 メガベクレル範囲 10-100
NT2 メガベクレル範囲 100-1000
RT 放射線量単位
RT 放射能
RT 放射能汚染

放射能分析試験

未知試料の同定および活動エネルギーの決定を含む放射性試料の測定。
NT1 放射受容体測定
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
RT 計数技術

RT 酵素アイソトープ法
RT 生物検定
RT 定性化学分析
RT 分光学
RT 放射線モニタリング
RT 放射能

放射能兵器

2009-09-08

殺人、かつまた都市や国の混乱を引き起こすことを意図して、爆発物を爆発させたり、他の手段によって放射性物質を拡散させる装置または機構。

UF ダーティーボム
BT1 兵器
RT 核戦争、放射能戦
RT 国家安全保障
RT 生物学的放射線効果
RT 放射能汚染

放射分析

絶対的な崩壊速度の測定に基づき、公知の活性を有する放射性成分についての定量分析。

*BT1 定量化学分析
RT 放射化学分析
RT 放射散乱分析
RT 放射能

放射分析ゲージ

UF ベータ線後方散乱厚さ計
BT1 測定器
NT1 電子捕獲検出器
RT レベル指示器
RT 厚さ計
RT 水分計
RT 沈降計
RT 非破壊試験
RT 放射分析ソーティング
RT 密度計

放射分析ソーティング

BT1 選別
RT 選鉱（ore processing）
RT 放射分析ゲージ

放射分析探査

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14

*BT1 物理探査
RT ウラン鉱床
RT ガンマ線エネルギー分析
RT 空中調査
RT 探査
RT 放射能検層

放射捕獲

USE 捕獲

放射補正

BT1 補正
RT ファイ 4 場理論
RT 場の量子論
RT 電磁相互作用

放射崩壊

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-05-01

光子を含む、弱いまたは電磁崩壊。

*BT1 粒子崩壊
RT 弱い粒子崩壊
RT 電磁粒子崩壊

放射放熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09

BT1 ヒーター
RT 放射熱ケーブル加熱

放射免疫シンチグラフィ

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1987-10-22

特定の生物学的構造、特に医学の診断的使用を視覚化する放射性標識抗体の生体内での使用。

*BT1 シンチスキャニング
*BT1 放射免疫検出法
RT 単クローン抗体
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療

放射免疫検出法

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1990-01-23

*BT1 トレーサ技術
BT1 診断技術
BT1 放射能分析試験
NT1 放射免疫シンチグラフィ
NT1 放射免疫検定
RT 抗体
RT 腫瘍
RT 標識化合物

放射免疫検定

UF *r i a*（放射免疫測定）
*BT1 放射免疫検出法
*BT1 免疫定量法
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 標識化合物
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射性同位体
RT 放射免疫シンチグラフィ
RT *c p b*（競合タンパク結合）

放射免疫治療

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1986-01-14

1994 年 3 月まで、*RADIOTHERAPY* および *IMMUNOTHERAPY* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射線治療
*BT1 免疫療法
RT 抗体
RT 単クローン抗体
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射免疫シンチグラフィ

放射輸送

UF 輸送（放射線）
NT1 荷電粒子輸送
NT2 陽子輸送
NT1 中性粒子輸送
NT2 原子輸送
NT2 光子輸送
NT2 中性子輸送
RT 輸送理論

放射率

UF 火炎放射分光特性
*BT1 光学的性質
BT1 表面特性
RT 黒体放射
RT 放射伝熱

放射冷却

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1975-10-01

BT1 冷却
RT 空調
RT 太陽熱利用空調
RT 放射伝熱

放射（協力自発）

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE 超放射

放出

環境に影響を与える放出については、*AIR POLLUTION*、*EXHAUST GASES*、*GREENHOUSE GASES*、*PARTICULATES* のようなより詳細なディスクリプタをも見よ。

NT1 イオン放射
NT1 光子放射
NT2 ルミネッセンス
NT3 フォトルミネッセンス
NT3 ライオルミネッセンス
NT3 リン光
NT3 陰極ルミネッセンス
NT3 化学発光
NT3 蛍光発光
NT4 共鳴蛍光
NT3 生物発光
NT3 電界発光
NT3 熱ルミネッセンス
NT4 放射線熱ルミネッセンス
NT3 放射線ルミネッセンス
NT4 放射線熱ルミネッセンス
NT2 超放射
NT1 中性子放出
NT1 電界放出
NT1 電子放出
NT2 光電子放出
NT1 二次電子放出
NT2 光子放出
NT1 熱電子放出
NT1 誘導放出
NT2 超放射
RT 角分布
RT 定常汚染物質源
RT 放出スペクトル

放出スペクトル

BT1 スペクトル
RT 放出

放出ホルモン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

USE リベリン

放出要素

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

USE リベリン

放出路

2000-04-12
RT 補助給水系
RT 冷却系統

放出（イオン化）

USE 電離

放出（核分裂生成物）

1980-11-07
USE 核分裂生成物放出

放出（産業）

2003-08-26
SEE プルーム

SEE 液体廃棄物
SEE 温排水
SEE 固体廃棄物
SEE 産業廃棄物
SEE 排ガス

放出（電子）

2000-04-12
USE 電子放出

放出（廃棄物）

USE 廃棄物処分

放電

1996-04-16
UF 放電（電気）
NT1 グロー放電
NT1 コロナ放電
NT1 タウンゼンド放電
NT1 フラッシュオーバー
NT1 ペニング放電
NT1 稲妻
NT2 球電光
NT1 高周波放電
NT1 電気アーク
NT1 電気火花
RT サハ方程式
RT スイッチ
RT ストリエーション
RT バッシェンの法則
RT プラズマ技術
RT 火花ギャップ
RT 残光
RT 絶縁破壊
RT 放電除電
RT 陽光柱

放電ポンピング

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1977-05-07
USE 電気ポンピング

放電除電

1996-04-16
熱エネルギーを低下させる荷重を突然印加することによる放電の抑制。
UF 除電（放電）
RT 熱核装置
RT 放電

放電箱

*BT1 気体飛跡検出器
NT1 ストリーマ放電箱
NT1 フィルムレス放電箱
NT2 ワイヤ放電箱
NT2 音放電箱
NT1 ワイドギャップ放電箱
NT1 射影放電箱
RT スパークカウンタ
RT デジタイザー

放電（電気）

USE 放電

放物型トラフ太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
UF 放物面円筒型太陽熱集熱器
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型トラフ太陽熱反射鏡
RT 放物面反射鏡

放物型トラフ太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡

RT 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物型円板太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
UF 円形ポイント集光装置
UF 放物点集光装置
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型円板太陽熱反射鏡

放物型円板太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型円板太陽熱集熱器

放物型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 集光型太陽熱集熱器
NT1 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT1 放物型円板太陽熱集熱器
RT 放物面反射鏡

放物線

2000-04-12
BT1 型

放物点集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

放物面円筒型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物面反射鏡

2000-04-12
*BT1 太陽熱反射鏡
NT1 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT1 放物型円板太陽熱反射鏡
RT カセグレン式集光器
RT 鏡
RT 合成放物線集光器
RT 反射
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器
RT 放物型太陽熱集熱器

放牧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-10-03
成長中の牧草を食べさせる。
BT1 給餌
RT マグサ
RT 飼育動物
RT 放牧地
RT 野生動物

放牧地

INIS: 2000-05-24; ETDE: 1978-09-13
家畜と野生動物用飼料、野生生物保護、レクリエーションの機会、流域保護のための土地。
UF 牧草地
*BT1 陸上生態系
RT 管理
RT 資源査定
RT 飼育動物
RT 植物
RT 放牧
RT 牧草地
RT 野生動物

方トリウム石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物

RT 黒砂
RT 酸化ウラン
RT 酸化トリウム

方位

1975 年12 月から1997 年2 月まで、AZIMUTH はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 姿勢制御
SF 方位角
NT1 スピン配列
NT1 粒子配向
RT 異方性
RT 傾斜メカニズム
RT 対称性
RT 等方性
RT 入射角（incidence angle）
RT 配置
RT 非対称

方位角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1997 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 空間依存性
SEE 座標
SEE 方位

方位相關

USE 角相關

方鉛鉱

*BT1 硫化鉱物
RT 硫化鉛

方家山－ 1 号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

方家山－ 2 号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

方解石

UF チョーク（方解石）
*BT1 炭酸塩鉱物
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム

方形形状

BT1 配置
NT1 正方形形状
RT プレート

方形波発生器

USE 関数発生器

方針

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE エネルギー政策
SEE 外交政策
SEE 環境政策
SEE 政策

方程式

1996-07-08
1996 年7 月まで、MASSEY-MOHR EQUATION はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF マッセイ・モア方程式

NT1 アレニウスの式
NT1 ウィルキンス方程式
NT1 グリーボフ・リパトフ関係
NT1 サハ方程式
NT1 パーカス・エヴィック方程式
NT1 ビリアル方程式
NT1 ファデーエフ方程式
NT1 ブロッホ方程式
NT1 ベーテ・ゴールドストーン方程式
NT1 ベーテ・サルピータの方程式
NT1 ボルン・メイヤー方程式
NT1 ランキン・ユゴニオの式
NT1 ランジュバン方程式
NT1 リチャードソン方程式
NT1 リュードベリ方程式
NT1 ロンドン方程式
NT1 ワイル方程式
NT1 運動論の方程式
 NT2 ボルツマン方程式
NT1 永年方程式
NT1 逆時間方程式
NT1 原子炉動特性方程式
 NT2 応答マトリクス方法
NT1 場の方程式
 NT2 アインシュタインの場の方程式
 NT2 アインシュタイン・マクスウェル方程式
 NT2 クライン・ゴールドン方程式
 NT2 サイン・ゴールドン方程式
 NT2 ディラック方程式
 NT3 ディラック・スピノル方程式
NT1 状態方程式
NT1 積分微分方程式
 NT2 ボルツマン方程式
NT1 積分方程式
 NT2 ヴォルテラ型積分方程式
 NT2 ブランケンベックラー・シュガー方程式
 NT2 フレドホルム形積分方程式
 NT2 リップマン・シュウィンガー方程式
 NT2 準ポテンシャル方程式
NT1 総和則
NT1 低い方程式
NT1 微分方程式
 NT2 シュウィンガー関数方程式
 NT2 スツルム・リウビル方程式
 NT2 チャップマン・コルモゴロフ方程式
 NT2 ディラック・ヘステン方程式
 NT2 ヒル方程式
 NT2 マチウ方程式
 NT2 ヨース・ワインバーグ方程式
 NT2 リカッチ方程式
 NT2 発展方程式
 NT2 偏微分方程式
 NT3 グラッド・シャフラノフ方程式
 NT3 コルトベーク・ドフリース方程式
 NT3 ナビエ・ストークスの方程式
 NT3 ハミルトン・ヤコビの方程式
 NT3 フーリエの熱方程式
 NT3 フォッカー・プランク方程式
 NT3 プロカ方程式
 NT3 ポアソン方程式
 NT3 ボルツマン・ブラソフ方程式
 NT4 プラズマ流体方程式
 NT3 ボルツマン方程式
 NT3 マクスウェルの方程式

NT3 ラグランジュの方程式
NT3 ラプラス方程式
NT3 運動方程式
NT3 拡散方程式
 NT4 中性子拡散方程式
NT3 波動方程式
 NT4 クライン・ゴールドン方程式
 NT4 シュレジンガー方程式
 NT4 ディラック方程式
 NT5 ディラック・スピノル方程式
 NT4 マヨラナ方程式
 NT3 連続方程式
 NT2 b b g k y 方程式
NT1 予測方程式
NT1 a b f s t 方程式
RT ガレルキン・ベトロフ法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 数学解法

方程式（微分）
2000-04-12
USE 微分方程式

方沸石
1984-04-04
白色もしくはわずかに着色したゼオライト鉱物。1996年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE ゼオライト、沸石

法科学
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-08-07
USE 捜査

法廷
INIS: 1976-12-08; *ETDE*: 1977-06-24
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決

法廷ビル
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-01-09
USE 公共建築物

法的側面
1999-07-20
1979年8月から1997年3月まで、*LEGAL INCENTIVES* は*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
UF 強制
UF 保険法
SF 文書廃棄
SF 法的優遇策
NT1 反トラスト法レビュー
RT コンプライアンス
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
RT リース契約
RT ワラント
RT 安全基準
RT 勧告
RT 規制指導書
RT 規則
RT 強制力
RT 金銭的誘因
RT 権益闘争
RT 原子力規制
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令

RT 鉱物権利
RT 合併事業
RT 査察
RT 財産権
RT 時間遅延
RT 修正
RT 所有権
RT 消費者保護
RT 水利権
RT 政治的側面
RT 責任
RT 訴訟参加人
RT 通行権
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 特許
RT 日照権
RT 認可
RT 廃止
RT 売り戻し
RT 保険
RT 保障措置
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法律
RT 免許（licenses）
RT 立法
RT 労災補償
RT i a e a 協定

法的優遇策
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-08-07
1997年3月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
SEE 規則
SEE 政策
SEE 法的側面
SEE 法律

法律
1997-07-30
行動原則として義務化あるいは受け入れられている法律、規則、協約、司法や行政の意思決定や慣行の全体。1990年12月まで、*LAW* と綴られた。
UF 一般法
UF 会社法
UF 私法
UF 都市法
SF 材料鉱物政策法
SF 石油マーケティング慣行法
SF 発明機密法
SF 法的優遇策
NT1 エネルギー保護と生産条例
NT1 プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
NT1 プライバシー保護法
NT1 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）
NT1 汚染防止法
 NT2 水質汚濁防止法
 NT2 大気浄化法
 NT2 米国スーパーファンド法
NT1 海商法
NT1 規則
 NT2 汚染規制
 NT2 価格規制法
 NT2 建築規準
 NT2 国際規則

NT3 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

NT2 実装規約

NT2 認可規則

NT2 保障措置規則

NT2 放射能汚染規制

NT3 最大許容放射能汚染

NT2 輸送規則

NT1 漁業法

NT1 原子力基本法

NT2 原子力エネルギー法

NT2 放射性廃棄物政策法

NT1 公法

NT1 鉱業法

NT2 露天採掘法

NT1 国家エネルギー政策法

NT2 米国エネルギー税条例

NT2 米国公益事業規制政策法

NT2 米国国家省エネルギー政策法

NT2 米国国家天然ガス政策法

NT2 米国発電所及び産業燃料使用法

NT1 国家省エネルギー優遇法

NT1 国際法

NT1 資源回収法

NT1 情報公開法

NT1 税法

NT1 特許法

NT1 廃棄物処分法

NT2 放射性廃棄物政策法

NT1 判例法

NT1 反トラスト法

NT1 米国エネルギー安全保障法

NT1 米国エネルギー政策及び節約法

NT1 米国緊急事態対応法

NT1 米国景気回復税条例

NT1 米国国家環境政策法

NT1 米国職業衛生法

NT1 放射線防護法

NT1 野生保護法

NT1 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

RT コンプライアンス

RT 違反

RT 協定

RT 強制力

RT 公共政策

RT 行政手続

RT 行政命令

RT 修正

RT 審理

RT 速度制限

RT 日照権

RT 廃止

RT 法的側面

RT 法律本文

RT 立法

法律本文

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
法律の一部のテキストに対して、リテラリーインジケータターのQと組み合わせた場合に限定。

RT 規則

RT 法律

RT 立法

泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE リフトサイクル

泡状物質

***BT1** コロイド

NT1 海綿状プラスチック

NT1 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

RT 気泡

RT 起泡分離

RT 沸騰検出

縫合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

胞子

NT1 バクテリア胞子

NT1 小胞子

NT1 分生子

RT 菌類

RT 複製

胞子虫類

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1981-06-17

BT1 寄生者

***BT1** 原生動物門

NT1 パベシア属

NT1 プラスモジウム属

芳香族

1996-10-23

UF アリール炭化水素

UF アレーン

UF 芳香族化合物

UF 芳香族炭化水素

UF n d p p

SF シンタン

***BT1** 炭化水素

NT1 アザアレーン

NT2 アクリジン

NT3 アクリジンオレンジ

NT3 フラビン

NT4 アクリフラビン

NT4 プロフラビン

NT2 インドール

NT3 インジゴ

NT3 インドシアニングリーン

NT3 ストリキニーネ

NT3 トリプタミン

NT4 セロトニン

NT5 ブホテニン

NT4 メラトニン

NT3 トリプトファン

NT3 ビンブラスチン

NT3 リゼルギン酸

NT3 レセルピン

NT2 カルバゾール

NT2 キノリン

NT3 オキシシン

NT3 キナルジン

NT3 フェロン

NT2 フェナントロリン

NT3 フェナントロリン-オルト

NT3 フェロイン

NT2 プテリジン

NT3 アミノプテリン

NT3 葉酸

NT2 プリン

NT3 アデニン

NT4 キネチン

NT3 イノシン

NT3 キサンチン

NT4 カフェイン

NT4 テオフィリン

NT4 テオブロミン

NT4 尿酸

NT3 グアニン

NT3 グアノシン

NT3 ヒポキサンチン

NT3 メルカプトプリン

NT1 アセトフェノン

NT1 アニリン

NT1 アルキル化芳香族

NT2 キシレン

NT3 キシレンーパラ

NT2 クメン

NT2 シメン

NT2 ジュレン

NT2 スチレン

NT2 トルエン

NT2 メシチレン

NT2 メチルナフタレン

NT1 インダン

NT1 オリゴフェニレン

NT1 キノン類

NT2 アントラキノン

NT3 アリザリン

NT3 カルミン酸

NT3 キニザリン

NT2 ビタミン k

NT2 ベンゾキノン

NT3 クロラニル

NT3 クロラニル酸

NT3 プラストキノン

NT3 ユビキノン

NT2 ロジゾン酸

NT1 ジビニルベンゼン

NT1 スチルベン

NT1 テトラリン

NT1 トラン

NT1 トリフェニルメタン染料

NT2 メチルチモールブルー

NT2 メチルバイオレット

NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素

NT2 フッ化芳香族炭化水素

NT2 ヨウ化芳香族炭化水素

NT2 塩素化芳香族炭化水素

NT3 アルドリン

NT3 ポリ塩化ビフェニル

NT2 臭素化芳香族炭化水素

NT1 ビフェニル

NT1 ビベンジル

NT1 フェニルアラニン

NT1 フェノール類

NT2 エリオクロム染料

NT2 キシレノール

NT2 クレゾール

NT2 ジニトロフェノール

NT2 チモール

NT2 チラミン

NT2 ナフトール

NT3 トリパンプルー

NT3 トリン

NT3 ニトロソ r 塩

NT3 ビリジルアゾナフトール

NT3 1ーニトロソー2ーナフトール

NT2 ニトロフェノール

NT2 ピクリン酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フェノール
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ポリフェノール
NT3 アルセナヅ
NT3 カテコールアミン
NT3 クエルセチン
NT3 クルクミン
NT3 スチルベストロール
NT3 タンニン酸
NT3 チロン
NT3 ドーパミン
NT3 ピリジルアゾレスルシノール
NT3 ピロカテコール
NT3 ピロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 ペチジン
NT1 ベンジジン
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンゼン
NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT1 多環芳香族炭化水素
NT2 アズレン
NT2 アセナフテン
NT2 アントラセン
NT2 インデン
NT2 インドシアニングリーン
NT2 カリックスアレーン
NT2 クアテルフェニル
NT2 クリセン
NT2 コラントレン
NT2 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT2 テトラセン
NT2 トリフェニレン
NT2 ナフタレン
NT2 ピレン
NT2 フェナントレン
NT2 フルオレン
NT2 ペリレン
NT2 ベンズアントラセン
NT2 ベンゾピレン
NT2 ペンタセン
NT2 ポリフェニル
NT3 テルフェニル
NT4 テルフェニルーオルト
NT4 テルフェニルーパラ
NT2 メチルナフタレン
NT2 3-メチルコラントレン
NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ソルベッソ
RT ヒドロ芳香族
RT 含油樹脂
RT 芳香族化
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

芳香族化
1986-05-26
任意の非芳香性の炭化水素構造から芳香族炭化水素への変換。
BT1 化学反応
RT 芳香族
芳香族化合物
USE 芳香族
芳香族酸
USE カルボン酸
芳香族炭化水素
ETDE: 2002-06-07
USE 芳香族
萌芽
RT 春化处理
RT 植物
RT 植物成長
飽和
NT1 ガス飽和率
NT1 過飽和
NT1 水飽和率
NT1 油飽和率
RT 溶液
RT 溶解度

帽子岩
2000-04-12
**BT1* 地層
RT 岩石
房水
USE 眼
USE 体液
暴走 (原子炉事故)
USE 原子炉暴走
望遠鏡
NT1 電波望遠鏡
NT1 日射計
RT ボアスコープ
RT 鏡
RT 光学系
望遠鏡カウンタ
RT ホドスコープ
RT 宇宙線検出
RT 計数技術
RT 同時回路
RT 放射線検出器

棒
RT シリンダ
RT ワイヤ
RT 型
棒 (制御)
USE 制御要素
棒 (燃料)
USE 燃料棒

膨潤
BT1 変形
RT ブリスタ
RT 熱膨張
RT 膨張

膨張
大きさや体積の増加。*SERIES*
EXPANSIONS でカバーされる概念には使
用しない。
NT1 プラズマ膨張
NT1 熱膨張
RT ハップル効果
RT 宇宙模型
RT 伸長
RT 増強
RT 太陽風
RT 短縮
RT 膨潤

膨張式コレクタ
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-02-27
**BT1* 太陽熱収集器
RT ソーラーボンド

膨張性シール
BT1 封印

膨張箱
**BT1* 霧箱

膨張率測定
BT1 熱分析
RT 収縮
RT 伸縮計
RT 熱膨張

膨張 (宇宙)
2015-06-05
USE 宇宙膨張

謀略妨害行為
1987 年 5 月から 1997 年 3 月まで、
TERRORISM は *E T D E* の有効なディス
クリプタであった。
SF テロ
NT1 サイバー攻撃
RT セキュリティ
RT 安全
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 災害
RT 人間侵入
RT 脆弱性
RT 窃盗
RT 秘密保護

貿易
1979 年 2 月から 1996 年 5 月まで、*NET*
TRADE は *E T D E* の有効なディスクリ
プタであった。
UF 商業
UF 貿易差益
NT1 核取引
NT1 輸出
NT1 輸入
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケット
RT 外国為替相場
RT 関税
RT 競争
RT 経済学
RT 国際関係
RT 国内供給
RT 受け入れ

RT 需要供給
RT 小規模事業者
RT 税
RT 石油輸入国
RT 通商停止
RT 独占
RT 販売
RT 民間営利部門

貿易差益

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
輸出から輸入を差し引いたもの。1996 年 5 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE 貿易

防衛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 国防

防汚剤

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-12-28
たとえば伝熱面や機器で、汚れの形成かつまた堆積を防止する材料。
RT 汚損
RT 生物学的汚損
RT 析出
RT 腐食

防音

1995-07-03
USE 防音材

防音材

1995-07-03
UF 遮断 (音)
UF 防音
RT 音響モニター
RT 音響学
RT 音響測定

防音造粒機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
**BT1* 汚染制御装置
RT エアロゾル
RT 音波
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 粉じん

防火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-08-19
RT 安全
RT 火災
RT 火災検知器
RT 火災被害
RT 自然燃焼
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 無機物絶縁ケーブル

防護

2000-04-12
USE 安全

防護化学物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 応答変更要素

防護服

BT1 衣服
NT1 手袋
RT 経皮摂取
RT 呼吸マスク
RT 生命維持装置

RT 放射線防護 (radiation protection)
防護 (放射線)
USE 放射線防護 (radiation protection)

防城港－1 号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
**BT1* *p w r* (加圧水型原子) 炉

防城港－2 号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
**BT1* *p w r* (加圧水型原子) 炉

防食処理

UF 処理 (防食)
UF 耐食
UF 腐食抑制
NT1 陰極防食
NT1 陽極酸化処理
RT スケールコントロール
RT 耐食性
RT 塗料
RT 被覆
RT 表面被覆法
RT 不動態化
RT 腐食
RT 腐食抑制剤

防水加工

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-01-28
RT シーリング材
RT フィルム
RT 水和性
RT 被覆
RT 表面処理
RT 表面特性
RT 表面被覆法
RT 封印
RT 保護被覆

防波堤

2000-04-12
USE ダム

防腐剤

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1975-12-16
RT クレオソート
RT ダイオキシン
RT 添加剤
RT 保存

防嵐ドア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
**BT1* ドア
RT 耐気候性
RT 断熱

防翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16
**BT1* 昆虫
NT1 ゴキブリ

北アイルランド

USE 英国

北アメリカ

NT1 カナダ
NT2 アルバータ州
NT2 オンタリオ州
NT3 エリオット湖
NT3 チョークリバー

NT3 ディープリバー
NT2 ケベック州
NT2 サスカチュワン州
NT2 ニューファンドランド・ラブラドル州
NT2 ニューブランズウィック州
NT2 スナプト準州
NT2 ノースウエスト準州
NT2 ノバスコシア州
NT2 プリティッシュ・コロンビア州
NT2 プリンスエドワードアイランド州
NT2 マニトバ州
NT2 ユーコン準州
NT1 メキシコ合衆国
NT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT2 アーカンソー州
NT2 アイオワ州
NT2 アイダホ州
NT2 アメリカ領サモア
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アラスカ州
NT2 アラバマ州
NT2 アリゾナ州
NT2 イリノイ州
NT3 シカゴ
NT2 インディアナ州
NT2 ウィスコンシン州
NT2 ウェストヴァージニア州
NT2 オクラホマ州
NT2 オハイオ州
NT3 クリーヴランド
NT2 オレゴン州
NT3 フッド山
NT2 カリフォルニア州
NT3 コソ温泉
NT3 ブローリー地熱発電所
NT3 ロスアンジェルス
NT2 カンザス州
NT2 グレートベースン
NT2 ケンタッキー州
NT2 コネチカット州
NT2 コロラド州
NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
NT3 マホガニーゾーン
NT2 サウスカロライナ州
NT2 サウスダコタ州
NT3 テーブルマウンテン地域
NT2 ジョージア州
NT3 アトランタ
NT2 テキサス州
NT2 テネシー州
NT3 オークリッジ
NT3 チャタヌーガ
NT2 デラウェア州
NT2 ニュージャージー州
NT2 ニューハンプシャー州
NT2 ニューメキシコ州
NT3 ロスアラモス
NT2 ニューヨーク州
NT3 ニューヨーク市
NT2 ネバダ州
NT3 スティームボート・スプリングス
NT3 トノパ演習射撃地域
NT2 ネブラスカ州
NT2 ノースカロライナ州
NT2 ノースダコタ州
NT2 ハワイ州
NT2 バージニア州

NT2 パーモント州
NT2 プエルトリコ
NT2 フロリダ州
 NT3 ケープケネディ
NT2 ペンシルベニア州
 NT3 ピッツバーグ
NT2 マサチューセッツ州
NT2 ミシガン州
NT2 ミシシッピ州
NT2 ミズーリ州
NT2 ミネソタ州
NT2 メイン州
NT2 メリーランド州
NT2 モンタナ州
 NT3 パウダーリバー流域
NT2 ユタ州
 NT3 ルーズベルト温泉
NT2 ルイジアナ州
NT2 ロードアイランド州
NT2 ワイオミング州
 NT3 パウダーリバー流域
 NT3 ロックスプリングサイト
 NT3 ワシヤキー盆地
NT2 ワシントン dc
NT2 ワシントン州
 NT3 リッチランド
NT2 米国メキシコ湾岸
NT2 米国西海岸
NT2 米国東海岸

北イエメン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

北ローデシア

USE ザンビア共和国

北海

*BT1 大西洋
NT1 ワッデン海

北京ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE mnsr-r-cia-e (北京) 炉

北京電子陽電子コライダー

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器
BT1 蓄積リング

北京陽子LINAC

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器

北極ガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 パイプライン
RT 天然ガス
RT 輸送

北極煙霧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
北緯60度より北で、冬と春の間に存在し、夏の間はほとんど存在しない、対流圏の豊富な炭素エアロゾル。AEROSOLS、AIR POLLUTION、または他の関係する語や下位のディスクリプタを使用する。
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 北極地帯

北極海

1977-09-06
*BT1 海
NT1 チュクチ海
NT1 ボフォート海
 NT2 ブルドーベイ
RT グリーンランド
RT 北極地帯

北極地帯

1995-11-22
1987年4月から1997年2月まで、ARCTIC HAZEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 北極煙霧
*BT1 極地域
RT エスキモー族
RT オーロラ帯
RT グリーンランド
RT サーミ人
RT チュクチ海
RT ツンドラ
RT ノバヤゼムリヤ島
RT 永久凍土層
RT 気候
RT 極冠オーロラ
RT 雪
RT 天然ガス水と鉱床
RT 南極地帯
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 北極海

北大西洋条約機構

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE nato

北朝鮮

UF 朝鮮 (北)
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT 中央計画経済

北東スイス発電-1号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ベツナウ-1号炉

北東スイス発電-2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ベツナウ-2号炉

北半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。
*BT1 地球
RT 南半球

北部準州

*BT1 オーストラリア連邦
RT クンガラウラン鉱床
RT ジャビルカ鉱山
RT ナバレク鉱山
RT レンジャー鉱床
RT 南アリゲータ鉱床

北陸-1号炉

2000-04-12
*BT1 動力炉

墨

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE インク
USE 色素

牧草地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23
USE 放牧地

牧草地

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-05-31
RT イネ科
RT マグサ
RT 牛
RT 放牧地

没食子酸

UF トリヒドロオキシ安息香酸
*BT1 ヒドロキシ酸

翻訳プログラム

一つのプログラミング言語から別プログラミング言語に変換するコンピュータ・コード。
UF 翻訳 (計算機コード)
BT1 コンピュータコード
RT プログラミング
RT プログラミング言語

翻訳後修飾

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-04-24
生物学的に活性化する前に、メッセンジャーRNAの翻訳に従ったタンパク質の化学修飾。
*BT1 生合成
RT ゴルジ複合体
RT タンパク質
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT リンタンパク質
RT 細胞成分
RT 転写
RT 伝令rna
RT 糖タンパク質
RT 糖蛋白質

翻訳 (計算機コード)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 翻訳プログラム

翻訳 (高分子)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 生合成

盆地 (堆積)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 堆積盆地

摩擦

NT1 滑り摩擦
NT1 転がり摩擦
NT1 内部摩擦
RT エネルギー損失
RT トライボロジー
RT 摩擦因子
RT 摩擦

摩擦のない流れ

1986-03-04
USE 理想流れ

摩擦因子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-06-21
導管内の流体摩擦の研究で使用した無次元数で、摩擦係数ではない。
BT1 無次元数
RT レイノルズ数
RT 水理学
RT 摩擦
RT 流体流動
RT 流体力学 (fluid mechanics)

摩擦溶接

*BT1 溶接
摩擦 (内部)
2000-04-12
USE 内部摩擦

摩耗

RT トライボロジー
RT 機械試験
RT 削磨
RT 歯車
RT 軸受
RT 浸食
RT 耐磨耗性
RT 転がり摩擦
RT 摩擦
RT 磨砕

磨砕

微粉化の意味での磨砕は、
COMMINUTION を用いよ。
BT1 機械加工
BT1 粉砕
RT ホーニング
RT 研削盤
RT 摩耗

魔法核

UF 魔法数
BT1 原子核
RT 安定同位体
RT 核構造

魔法数

USE 魔法核

麻疹

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF はしか
UF 風疹
*BT1 ウイルス性疾患
RT 麻疹ウイルス

麻疹ウイルス

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF はしかウイルス
UF 風疹ウイルス
*BT1 ウィルス
RT 麻疹

麻醉

RT 医学
RT 外科
RT 中枢神経系抑制薬
RT 痛み
RT 麻醉薬

麻醉薬

*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 コカイン

NT1 パルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 プロカイン
RT エチルエーテル
RT クロロホルム
RT 亜酸化窒素
RT 催眠鎮静薬
RT 鎮痛薬
RT 麻酔
RT 麻薬 (narcotics)

麻薬 (NARCOTICS)

1996-07-08
UF 麻薬 (opiates)
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アヘン
NT2 モルヒネ
NT3 テバジン
NT1 ペチジン
NT1 ヘロイン
NT1 塩酸メサドン
RT エンケファリン
RT 催眠鎮静薬
RT 鎮痛薬
RT 麻醉薬

麻薬 (opiates)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 麻薬 (narcotics)

埋め立て

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1976-09-28
USE 衛生埋立地

埋蔵鉱量

RESERVES と、ORES もしくは具体的な
鉱を表すディスクリプタと組み合わせて
用いる。
USE 埋蔵量

埋蔵炭量

1991-10-02
*BT1 埋蔵量
RT 石炭
RT 石炭鉱床

埋蔵量

1995-04-06
利用可能で、経済的に回収可能な天然資源。
UF 化石燃料埋蔵量
UF 埋蔵鉱量
BT1 資源
NT1 ウラン埋蔵量
NT1 トリウム埋蔵量
NT1 戦略的石油備蓄
NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 米国海軍石油備蓄
NT1 埋蔵炭量
RT オイルサンド鉱床
RT オイルシェール鉱床
RT 資源査定
RT 資源調査
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床
RT 備蓄

埋戻し

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-02-19
RT 開墾
RT 詰め込み
RT 鉱山

RT 炭鉱
RT 地中処分
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 放射性核種移動
RT 放射性廃棄物処分

埋立

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23
USE 衛生埋立地

埋立地ガス

2006-05-15
*BT1 燃料ガス
RT メタン
RT 衛生埋立地
RT 二酸化炭素

膜

UF イオン交換膜
NT1 しょう膜 (漿膜)
NT2 胸膜
NT2 心外膜
NT2 腸間膜
NT2 腹膜
NT1 光合成膜
NT1 細胞膜
NT2 ミエリン
NT1 担持液体膜
NT1 粘膜
NT2 結膜
NT1 脳脊髄膜
NT1 卵膜
NT2 胎盤
RT 浸透
RT 透過性
RT 透析
RT 膜輸送

膜タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-26
*BT1 タンパク質
NT1 チラコイド膜のタンパク質
NT2 フィコビリ蛋白質
NT3 フィコシアニン
NT1 ポーリン
NT1 受容体
RT リボタンパク質
RT 抗原
RT 膜輸送
RT g t p - a s e s

膜状凝縮

BT1 蒸気凝縮
RT 水蒸気凝縮器

膜透過孔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
RT 細胞膜
RT 膜輸送

膜沸騰

*BT1 沸騰

膜輸送

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-03-22
RT カルモジュリン
RT ポーリン
RT 拡散
RT 浸透
RT 担持液体膜
RT 物質移動
RT 膜

RT 膜タンパク質
RT 膜透過孔

膜様条虫
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 条虫綱

膜理論
2007-08-13
この用語は、生物学、高エネルギー物理学において異なる意味で使用される。
SEE 細胞膜
SEE m理論

膜翅目
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 アリ
NT1 スズメバチ
NT1 ミツバチ

末端動原体型染色体
ETDE: 1975-09-11
BT1 染色体
RT 核型（遺伝学）
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

慢性照射
UF 遷延照射
UF 長期照射
UF 連続照射
BT1 照射
BT1 慢性被爆
RT 時間的線量分布
RT 低線量照射
RT 放射線症候群
RT 慢性摂取

慢性摂取
UF 長期間摂取
UF 慢性投与
UF 連続摂取
BT1 摂取
RT 慢性照射

慢性投与
USE 慢性摂取

慢性被爆
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
放射線利用の面での慢性被ばくについては、CHRONIC IRRADIATION を用いよ。
NT1 慢性照射
RT 環境暴露
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的効果
RT 毒性

慢性放射線効果
USE 晩発性放射線効果

味の粒子
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU（3）ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978 年 8 月から 2006 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

味蕾
*BT1 感覚器官

RT 風味

未精製油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
精製プロセスを必要とするすべての石油。
BT1 石油製品

未臨界集合体
UF 高速増殖ブランケット施設（f b b f）
UF 指数関数炉
UF 中性子増倍施設
UF s r o b 炉
*BT1 実験炉
NT1 ニュークリアシカゴ炉
NT1 ヨルダン未臨界集合体
NT1 加速器駆動未臨界システム
NT2 ビーナス炉
NT2 プラーマ施設
NT2 ミュラー施設
NT2 ヤリナ（yalina）施設
NT2 加速器駆動核破砕施設
NT1 d e l p h i 炉
NT1 e n t c l w s r (light water subcritical reactor)炉
NT1 p s e 炉
NT1 s m - 1 未臨界集合体
NT1 s t s f 集合体
NT1 v e n u s - 1 炉

密度
比重量に限定。CARRIER DENSITY、CURRENT DENSITY、FLUX DENSITY といったディスクリプタをも見よ。
UF 比重
UF 比重量
UF 比体積
BT1 物理的性質
NT1 かさ密度
NT1 a p i 比重
RT ジグ
RT 質量分配
RT 重量
RT 阻止能
RT 燃料焼締め
RT 密度計

密度計
BT1 測定器
NT1 比重計
RT ウェイト・インジケーター
RT 沈降計
RT 放射分析ゲージ
RT 密度

密度検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE ガンマーガンマ線検層

密度行列
BT1 行列
RT 混合状態
RT 数学演算子
RT 量子力学

密度汎関数法
INIS: 2001-02-28; ETDE: 2001-06-08
*BT1 変分法
RT 確率密度関数
RT 多体問題
RT 電子相関

RT 汎関数

密度（イオン）
INIS: 1976-05-05; ETDE: 2002-06-13
USE イオン密度

密度（エネルギー準位）
USE エネルギー準位密度

密度（エネルギー）
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
USE エネルギー密度

密度（スペクトル）
INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE スペクトル密度

密度（プラズマ）
USE プラズマ密度

密度（出力）
USE 出力密度

密度（人口）
USE 人口密度

密度（束）
USE 束密度

密度（担体）
USE 担体密度

密度（中性子）
USE 中性子密度

密度（電荷）
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-26
USE 電荷密度

密度（電子）
USE 電子密度

密度（電流）
ETDE: 2002-06-13
USE 電流密度

密度（陽子）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-10-27
USE 陽子密度

密度（粒子）
USE 粒子密度

密封線源
BT1 線源
RT 封じ込め
RT 漏えい試験
RT 漏れ

密閉サイクル系
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1975-12-16
RT 密閉サイクル冷却系

密閉サイクル冷却系
1977-09-06
UF 乾式冷却塔
*BT1 冷却系統
RT 原子炉冷却系
RT 密閉サイクル系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

密閉圧力
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

密閉系プラズマ装置
BT1 熱核装置
NT1 アストロン
NT1 コンパクトトーラス

NT2 ロタマク装置
NT2 逆転磁場データピンチ装置
NT1 ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-2bステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-7ステラレータ
NT2 ウラガンステラレータ
NT2 シリウス装置
NT2 ステラレータモデルc
NT2 トルサトロンスステラレータ
NT3 atftトルサトロ
NT3 chstトルサトロ
NT3 tjiutトルサトロ
NT3 vintトルサトロ
NT2 ベガスステラレータ
NT2 ヘリオトロン-eステラレータ
NT2 cleosteラレータ
NT2 heliacステラレータ
NT3 h-1ヘリカル型装置
NT3 hssステラレータ
NT3 sheilaヘリカル型装置
NT3 tj-iiヘリカル型装置
NT2 imsステラレータ
NT2 jipステラレータ
NT2 jippt-ii装置
NT2 l-2ステラレータ
NT2 proto-cleosteラレータ
NT1 トカマク型装置
NT2 アディタヤ・トカマク型装置
NT2 アルカトル装置
NT2 キャスタートカマク型装置
NT2 コロンビア高バータトカマク型装置
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 スターファイヤー トカマク型装置
NT2 スフェロマック装置
NT3 グローバスマ スフェロマック
NT3 cdx-u スフェロマック
NT3 ctxスフェロマック
NT3 mastトカマク型装置
NT3 nstxtトカマク装置
NT3 sppx装置
NT3 sunist スフェロマック
NT3 ts-3装置
NT2 ダブレット-2トカマク装置
NT2 ダブレット-3トカマク装置
NT2 ダンテトカマク型装置
NT2 トーラス-ii トカマク型装置
NT2 トカボール型装置
NT2 トカマク核融合試験炉
NT2 トスカトカマク型装置
NT2 バイドロストトカマク型装置
NT2 パルセータ装置
NT2 バレンヌ・トカマク型装置
NT2 ペチュラトカマク型装置
NT2 国際トカマク型装置
NT2 点火球形トーラス
NT2 二成分トーラス
NT2 連続電流トカマク
NT2 act装置
NT2 asdexトカマク型装置
NT2 atc装置 (断熱環状圧縮機)
NT2 compass-dトカマク型装置

NT2 ct-6bトカマク型装置
NT2 diteトカマク型装置
NT2 eftトカマク型装置
NT2 fトカマク型装置
NT2 hl-1トカマク型装置
NT2 hl-1mtトカマク型装置
NT2 hl-2トカマク型装置
NT2 hl-2aトカマク型装置
NT2 ht-2トカマク型装置
NT2 ht-6bトカマク型装置
NT2 ht-6mtトカマク型装置
NT2 ht-7トカマク型装置
NT2 ht-7utトカマク型装置
NT2 hybtokトカマク型装置
NT2 isttokトカマク型装置
NT2 isxtトカマク型装置
NT2 iterトカマク型装置
NT2 jetトカマク型装置
NT2 jft-2トカマク型装置
NT2 jft-2mtトカマク型装置
NT2 jft-2aトカマク型装置
NT2 jippt-ii装置
NT2 jt-60トカマク型装置
NT2 jt-60utトカマク型装置
NT2 jxftrトカマク型装置
NT2 kt-2トカマク型装置
NT2 lt-3トカマク型装置
NT2 lt-4トカマク型装置
NT2 mt-1トカマク型装置
NT2 mtxtトカマク型装置
NT2 net (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置
NT2 ormak装置 (オークリッジトカマク装置)
NT2 pbxtトカマク装置
NT2 pdx (ボロイダルダイバータ実験) 装置
NT2 plt装置
NT2 rtpトカマク型装置
NT2 sinptトカマク型装置
NT2 stトカマク型装置
NT2 startトカマク型装置
NT2 stormトカマク型装置
NT2 stx装置
NT2 surmacトカマク
NT2 t-10トカマク型装置
NT2 t-14トカマク型装置
NT2 t-15トカマク型装置
NT2 t-7トカマク型装置
NT2 tbrトカマク型装置
NT2 tcatトカマク型装置
NT2 tcabrトカマク型装置
NT2 tcvトカマク型装置
NT2 text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
NT2 textortトカマク型装置
NT2 tfttrトカマク型装置
NT2 timber-xトカマク型装置
NT2 tj-1トカマク型装置
NT2 tnt-aトカマク型装置
NT2 tokoloshetトカマク型装置
NT2 tormac装置
NT2 tortustトカマク型装置
NT2 tpx装置
NT2 triam-1トカマク型装置
NT2 tumanトカマク装置
NT2 tore supraトカマク型装置

NT2 uwmak装置 (ウイスコンシン大学)
NT2 versatorトカマク型装置
NT2 wt-iiiトカマク型装置
NT1 トロイダルピンチ装置
NT2 トロイダルスクリュープピンチ装置
NT3 stp-3m装置
NT3 tpe-2スクリュープピンチ
NT2 トロイダルデータピンチ装置
NT3 シラック装置
NT2 逆転磁場ピンチ装置
NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT3 extraport2逆磁場ピンチ型装置
NT3 hbtix逆磁場ピンチ型装置
NT3 mst逆磁場ピンチ型装置
NT3 rfxt逆磁場ピンチ型装置
NT3 tpe-1 rml5逆磁場ピンチ型装置
NT3 tperx逆磁場ピンチ型装置
NT3 zt-40逆磁場ピンチ型装置
NT3 ztp逆磁場ピンチ型装置
NT2 tlp装置
NT3 ゼータ (核融合) 装置
NT1 ヘリオトロン
NT1 内部導体型装置
NT2 スフェレータ (磁気浮上内部導体装置)
NT2 トカボール型装置
NT2 トルネード装置
NT2 レビトロン装置
NT2 fm (浮動多重極) 装置
NT2 lm装置
NT1 blascon装置
NT1 lhdヘリカル型装置
RT アスペクト比
RT 環状型磁気配位
RT 捕足粒子不安定性

稔性

RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 生殖腺
RT 繁殖障害
RT 不妊
RT 複製
RT 雄性器

脈石

BT1 残留
RT スラグ

脈動

UF パール脈動
UF 地磁気微脈動
RT パルス
RT 攪乱
RT 周期性
RT 発振
RT 変差

脈動星

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 変光星
NT1 ケフェイド変光星

脈絡膜

USE 葡萄膜

民間営利部門

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-12-15
SF 最終需要部門
RT サービス部門
RT マーケット
RT レストラン
RT 家庭部門
RT 経済発展
RT 再販業者
RT 商業化
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 販売業者
RT 部門別分析
RT 貿易

民間防衛

BT1 国防
RT シェルター
RT 安全
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 局所降下
RT 緊急避難
RT 住民移住
RT 人口
RT 地下構造
RT 放射線防護 (radiation protection)

民事責任

BT1 責任
RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)
RT 労災補償
RT bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
RT bc olons (原子力船運航者の責任に関する条約)
RT bc stpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
RT pcotpl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
RT solas 条約 (海上人命安全条約)
RT vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

民事責任に関するウィーン条約

1993-11-10
USE vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

民事責任・原子力損害に関するウィーン条約

2000-04-12
USE vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

民族

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 少数派

民族イエメン民主共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1991 年 11 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE イエメン共和国

無煙炭

UF 硬質炭
*BT1 黒炭
RT 無煙炭粉

無煙炭粉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
炭塵やたるみ。不純な無煙炭の床を含む頁岩や砂岩の地層。
*BT1 鉱物廃棄物
RT 石炭
RT 無煙炭
RT 露天採掘 (surface mining)

無鉛ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-02
USE 無鉛化ガソリン

無鉛化ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-01
UF 無鉛ガソリン
*BT1 ガソリン
RT ガソリンスタンド

無過失責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-06
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

無観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不輝炎物質

無機イオン交換体

UF パームチット (無機)
*BT1 イオン交換材料
NT1 ゼオライト、沸石
NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT2 ヒューランダイト、輝沸石
NT2 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT2 モルデナイト、モルデン沸石
NT2 ワイラカイト
NT2 濁沸石
NT1 バーミキュライト、苦土蛭石
NT1 ベントナイト
NT1 ムル石
NT1 モンモリロナイト

無機リン光体

1999-08-23
BT1 蛍リン光体
NT1 タングステン酸カドミウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 硫化カドミウム
NT1 硫化亜鉛
RT ゲルマニウム酸ビスマス
RT 固体シンチレーター検出器

無機化合物

1986-07-10
一般的な論文に限定。より具体的なディスクリプタが推奨される。

UF 化合物 (無機)
SF 化学製品
NT1 無機酸
NT2 アジ化水素酸
NT2 クロム酸
NT2 ケイ酸
NT2 シアン化水素酸
NT2 スルファミン酸
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル酸
NT2 フッ化水素酸
NT2 フルオロホウ酸
NT2 プレンステッド酸
NT2 ホウ酸
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブドリン酸
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ素酸
NT2 リン酸
NT2 ルイス酸
NT2 亜リン酸
NT2 亜塩素酸
NT2 亜硝酸
NT2 亜硫酸
NT2 塩酸
NT2 塩素酸
NT2 過ヨウ素酸
NT2 過塩素酸
NT2 次亜フッ素酸
NT2 次亜ヨウ素酸
NT2 次亜リン酸
NT2 次亜塩素酸
NT2 臭化水素酸
NT2 臭素酸
NT2 硝酸
NT2 炭酸
NT2 硫酸
RT 化学資源

無機高分子

BT1 高分子

無機酸

1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、HETEROPOLYACIDS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ヘテロポリ酸
UF ポリチオン酸
UF 鉱酸
UF 酸 (無機)
BT1 水素化合物
BT1 無機化合物
NT1 アジ化水素酸
NT1 クロム酸
NT1 ケイ酸
NT1 シアン化水素酸
NT1 スルファミン酸
NT1 タングストリン酸
NT1 テルル酸
NT1 フッ化水素酸
NT1 フルオロホウ酸
NT1 プレンステッド酸
NT1 ホウ酸
NT1 モリブデン酸
NT1 モリブドリン酸
NT1 ヨウ化水素酸

NT1 ヨウ素酸
NT1 リン酸
NT1 ルイス酸
NT1 亜リン酸
NT1 亜塩素酸
NT1 亜硝酸
NT1 亜硫酸
NT1 塩酸
NT1 塩素酸
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過塩素酸
NT1 次亜フッ素酸
NT1 次亜ヨウ素酸
NT1 次亜リン酸
NT1 次亜塩素酸
NT1 臭化水素酸
NT1 臭素酸
NT1 硝酸
NT1 炭酸
NT1 硫酸
RT 酸性亜硫酸塩
RT 酸性化
RT 酸性炭酸塩
RT 酸性硫酸塩
RT 無水物
RT p h 価

無機質化

RT 結晶化
RT 鉱物学
RT 深成岩

無機質循環

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1976-08-24
生態系におけるミネラル栄養素の周期的な動き。
RT 空気・生物圏相互作用
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 生物地球化学
RT 炭素吸収源
RT 炭素循環
RT 窒素循環
RT 硫黄サイクル

無機物絶縁ケーブル

2008-07-04
***BT1** 電気ケーブル
RT 建物
RT 防火

無軌道車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
UF シャトルカー
UF トロリーバス
UF 自由操縦車
BT1 車両

無菌室

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-08-07
RT 遠隔操作
RT 制御雰囲気
RT 放射能汚染

無菌動物

UF ノトバイオート
BT1 動物
RT バクテリア
RT 抗体産生

無月経

USE 月経異状

無効電力補償装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE v a r 制御システム

無彩色傷害

RT クロマチン

無次元数

INIS: 2005-06-08; ETDE: 2005-05-26
グラムやメートルなどのような測定単位に関連付けられない量、多くの場合、同じ測定単位を持つ2つの量の比率。たとえば比重。
NT1 アスペクト比
NT1 ウルフェンシュタインパラメーター
NT1 グラスホフ番号
NT1 ストークス数
NT1 すべり率
NT1 ゴンマーフェルト定数
NT1 ヌッセルト数
NT1 パノフスキー比
NT1 ハルトマン番号
NT1 ファノ因子
NT1 プラントル数
NT1 フルード数
NT1 ベータ値
NT1 ポアソン比
NT1 ホットスポット係数
NT1 ホットチャンネル係数
NT1 マイナス・プラス比率
NT1 マッハ数
NT1 ミラー比
NT1 ランデ因子
NT1 リチャードソン数
NT1 ルイス数
NT1 レイノルズ数
NT2 磁気レイノルズ数
NT1 レイリー数
NT1 圧縮比
NT1 異性体比
NT1 核分裂率
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 パウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 減速材対燃料比
NT1 減速比
NT1 構造係数
NT1 高速中性子核分裂係数
NT1 混合比
NT1 散逸率
NT1 酸素富化率
NT1 軸率
NT1 需要率
NT1 充填率
NT1 性比
NT1 線質係数
NT1 増倍率
NT1 秩序パラメーター
NT1 転換率
NT2 増殖率
NT1 同位体比
NT1 熱中性子核分裂要素
NT1 燃料空気比
NT1 濃縮比
NT1 不利計数
NT1 分岐比
NT1 分極非対称比
NT1 分光学因子

NT1 捕獲対核分裂比
NT1 摩擦因子
NT1 力率
NT1 s n 比

無質量粒子

BT1 素粒子
NT1 ニュートリノ
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 タウニュートリノ
NT2 ミューオンニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT2 宇宙ニュートリノ
NT2 原子炉ニュートリノ
NT2 太陽ニュートリノ
NT2 大気ニュートリノ
NT3 conventional ニュートリノ
NT3 prompt ニュートリノ
NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT2 電子ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT1 光子
NT2 宇宙光子
NT1 重力量子
RT 場の量子論
RT 特殊相対性理論

無重力

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1981-12-21
UF ゼロ・グラビティ
RT 宇宙飛行
RT 重力

無衝突プラズマ

BT1 プラズマ

無衝突ボルツマン方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

無人航空機

2019-02-25
UF ドローン
UF 無人航空機(unmanned aircraft)
BT1 航空機
RT 遠隔制御
RT 遠隔探査
RT 空中モニタリング
RT 航空調査

無人航空機(unmanned aircraft)

2019-02-25
USE 無人航空機

無水物

RT 塩基
RT 水
RT 無機酸
RT 有機酸

無脊椎動物

1997-06-17
BT1 動物
NT1 キョク皮動物門（棘皮動物門）
NT2 ウニ
NT1 コケムシ動物門
NT1 へん形動物門（へん形動物門）

NT2 渦虫類
NT3 プラナリア
NT2 吸虫綱
NT3 肝蛭属
NT3 住血吸虫属
NT2 条虫綱
NT1 環形動物門
NT1 原生動物門
NT2 纖毛虫類
NT3 ゾウリムシ属
NT3 テトラヒメナ属
NT2 肉質虫亜門
NT3 アメーバ属
NT3 有孔虫類
NT2 鞭毛虫類
NT3 トリパノソーマ属
NT3 ミドリムシ属
NT3 渦鞭毛虫類
NT2 胞子虫類
NT3 バベシア属
NT3 プラスモジウム属
NT1 腔腸動物門
NT2 刺胞動物門
NT3 サンゴ虫
NT3 ヒドラ
NT1 節足動物門
NT2 クモ綱
NT3 クモ
NT3 サソリ
NT3 ダニ
NT3 ダニ類
NT2 甲殻類
NT3 カイアシ目
NT3 さいきやく綱（鰓脚綱）
NT4 アルテミア属
NT4 ミジンコ属
NT3 十脚目
NT4 カニ
NT4 クルマエビ
NT4 ロブスター
NT4 小エビ
NT2 昆虫
NT3 カゲロウ目
NT3 鞘翅目
NT4 カブトムシ
NT5 コクヌストモドキ
NT5 ワタミハナゾウムシ
NT3 双翅目
NT4 ハエ
NT5 グロシナ属
NT5 タマネギバエ
NT5 ミバエ
NT6 ウリミバエ
NT7 オリーブミバエ
NT6 カリブミバエ
NT6 ショウジョウバエ
NT6 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT5 ラセンウジバエ
NT4 蚊
NT3 直翅目
NT4 バッタ
NT5 トノサマバッタ
NT3 半翅目
NT4 アブラムシ
NT3 防翅目
NT4 ゴキブリ
NT3 膜翅目
NT4 アリ
NT4 スズメバチ

NT4 ミツバチ
NT3 鱗翅目
NT4 ガ
NT5 カイコ
NT5 ニカメイチュウ
NT5 ヒメハマキ
NT5 マイマイガ属マイマイガ
NT5 ワタノミムシ
NT1 線形動物門
NT2 こう虫（鉤虫）
NT2 回虫目
NT3 回虫属
NT2 旋毛虫
NT2 肺虫
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 輪虫綱
RT 寄生者

無線受信機
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29
USE 無線装置

無線装置
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-16
UF 電波発信機
UF 無線受信機
***BT1** 電子装置
NT1 イオンソーンデ
NT1 ヘテロダイン受信機
NT1 電波望遠鏡
RT アンテナ
RT テレビジョン
RT マイクロ波装置
RT レーダー
RT 高周波系
RT 通信
RT 電波設備電源
RT 電波放射

無担体同位体
1999-07-16
BT1 同位体
RT トレース量
RT 標識化合物
RT 標識付け
RT 放射性同位体

無停電電源装置
2006-08-23
UF *u p s*（無停電電源装置）
***BT1** 電源

無定形状態
RT 金属ガラス
RT 結晶化

無反動断片
2000-04-12
RT メスバウアー効果

無病期間
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
病気の治療から症状の再発までの時間。
USE 潜伏期間

無放射遷移
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 無放射崩壊

無放射崩壊
一つの量子系から別の量子系への励起状態のエネルギーの非放出転送、例えばガス混合物中の原子間。
UF 無放射遷移
BT1 エネルギー移行
***BT1** 脱励起
RT 蛍光発光

無力磁場
BT1 磁場
RT 天体物理学

無軸太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
***BT1** 太陽熱収集器

霧
INIS: 1999-03-17; ETDE: 1977-03-08
RT 視界
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気
RT 大気降下物

霧箱
***BT1** 気体飛跡検出器
NT1 拡散箱
NT1 膨張箱

霧（スプレー）
USE 噴霧

娘核種
UF 崩壊生成物
BT1 同位体
RT 自然放射能
RT 放射性同位体ジェネレータ

冥王星
BT1 惑星

命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
1979年12月から1997年3月まで、CONSENT ORDERS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 同意命令
BT1 行政手続

明ばん石
2000-04-12
通常、白、グレーまたはピンクの、熱水変質長石質岩石中の塊の鉱物、菱面体晶。
***BT1** 硫酸塩鉱物
RT 硫酸アルミニウム

迷光放射
BT1 放射線
RT 散乱
RT 遮蔽

迷走神経
UF 迷走神経切断術
***BT1** 自律神経系
***BT1** 神経
RT 副交感神経刺激薬

迷走神経切断術
USE 外科
USE 迷走神経

迷路

- USE 前庭器
- USE 聴力器官

牝牛

- *BT1 牛
- RT 牛乳

滅菌

- UF 消毒
- NT1 放射線滅菌
- NT2 放射線殺菌
- RT バクテリア胞子
- RT 害虫駆除
- RT 殺菌
- RT 殺菌剤
- RT 食品
- RT 不活性化
- RT 不妊昆虫リリース
- RT 不妊剤
- RT 不妊男性技術
- RT 保存
- RT 粒害虫駆除

滅菌剤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
- USE 殺菌剤

免疫

- 1996-07-23
- UF 適合性 (免疫学的)
- UF 免疫許容
- UF c 反応性タンパク
- RT アレルギー
- RT インターフェロン
- RT エイズ
- RT エイズウィルス
- RT キメラ
- RT グラフトホスト反応
- RT ナチュラルキラー細胞
- RT リンパ球
- RT リンホカイン
- RT ワクチン
- RT 移植
- RT 過敏症
- RT 胸腺摘除術
- RT 抗原
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体
- RT 抗体産生
- RT 受容体
- RT 接種
- RT 病害抵抗性
- RT 変性毒素
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 免疫グロブリン
- RT 免疫学
- RT 免疫反応
- RT 免疫抑制
- RT 予防衛生
- RT 溶血

免疫グロブリン

- *BT1 グロブリン
- RT 遺伝子増幅
- RT 免疫

免疫学

- NT1 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT ミトーゲン
- RT 免疫

免疫許容

- USE 免疫

免疫系疾患

- INIS: 1991-07-02; ETDE: 1988-06-27
- BT1 疾病
- NT1 エイズ
- NT1 リンパ腫
- NT2 ホジキン病
- NT2 リンパ肉腫
- NT1 ろうそう
- NT1 白血球減少 (症)
- NT2 リンパ球減少 (症)
- NT1 白血病
- NT2 骨髄性白血病
- RT アレルギー
- RT ぜんそく (喘息)
- RT ひ臓 (脾臓)
- RT リンパ球
- RT リンパ節
- RT 胸腺
- RT 細網内皮系
- RT 組織適合抗原
- RT 白血球生成
- RT 補体

免疫血清 (immune sera)

- USE 免疫血清 (immune serums)

免疫血清 (IMMUNE SERUMS)

- UF 血清 (免疫)
- UF 抗血清
- UF 免疫血清 (immune sera)
- RT 血清
- RT 抗体
- RT 接種

免疫定量法

- INIS: 1999-03-26; ETDE: 1987-04-08
- BT1 生物検定
- NT1 酵素免疫検定法
- NT1 放射免疫検定

免疫反応

- 生体内で異種抗原への免疫反応に限定。
- RT エイズウィルス
- RT 抗原抗体反応
- RT 食作用
- RT 変性毒素
- RT 免疫

免疫抑制

- RT エンドキサン
- RT グルココルチコイド
- RT シクロスボリン
- RT 移植
- RT 組織適合抗原
- RT 免疫
- RT 免疫抑制薬
- RT 有糸分裂阻害薬

免疫抑制薬

- 1992-07-16
- BT1 薬物
- NT1 エンドキサン
- NT1 シクロスボリン
- RT 免疫抑制
- RT 免疫療法

免疫療法

- INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-06-14
- *BT1 治療
- NT1 放射免疫治療
- RT かん菌パルバム (桿菌パルバム)
- RT 免疫抑制薬

免許 (LICENSES)

- UF 研究ライセンス
- UF 取り扱いライセンス
- UF 商業ライセンス
- UF 免許 (permits)
- NT1 デコミッションング免許
- NT1 建築許可
- NT1 操業免許
- RT ライセンス申請
- RT 財産権
- RT 認可規則
- RT 認可手順
- RT 法的側面
- RT 立地承認

免許 (permits)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10
- 1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 免許 (licenses)

免除 (責任)

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
- USE 免責

免震設計

- INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
- RT 安全工学
- RT 緩衝装置
- RT 耐震効果
- RT 地震
- RT 地盤・構造物相互作用

免責

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
- 国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損害の責任を負わない。
- UF 免除 (責任)
- RT 原子力損害賠償責任
- RT 責任

綿

- RT 織物
- RT 繊維類
- RT 綿の木

綿の木

- *BT1 双子葉植物綱
- RT ワタノミムシ
- RT ワタミハナゾウムシ
- RT 綿
- RT 綿実油

綿実油

- INIS: 1981-08-06; ETDE: 1980-09-22
- *BT1 植物油
- RT 綿の木

綿薬

- USE ニトロセルロース

面心立方体

- USE 面心立方体格子

面心立方体格子

- UF 面心立方体

*BT1 立方格子

模擬
2000-04-12
1995 年 1 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

模型 (宇宙)
USE 宇宙模型

模型 (殻)
USE 殻模型

模型 (機能的)
USE 機能模型

模型 (結晶)
USE 結晶模型

模型 (原子核)
USE 原子核模型

模型 (原子)
USE 原子模型

模型 (光学)
USE 光学模型

模型 (縮尺)
INIS: 1980-07-24; *ETDE*: 1980-08-12
USE 縮尺模型

模型 (生物学的)
USE 生物学的模型

模型 (線吸収)
INIS: 1976-02-11; *ETDE*: 2002-03-28
USE 線吸収模型

模型 (組織的)
INIS: 1975-11-07; *ETDE*: 1975-12-16
USE 組織模型

模型 (統計)
USE 統計模型

模型 (流れ)
USE フローモデル

模型 (粒子)
USE 粒子模型

毛細管拡張症
*BT1 血管疾患
*BT1 皮膚病
RT 血管

毛細管作用形作成法
INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-02-11
USE キャスト方法

毛細血管
*BT1 血管
RT ヒスタミン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 呼吸
RT 糸球体
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 動物組織

毛細血管流動
BT1 流体流動
RT ヒートパイプ
RT ヒートパイプしん

網赤血球
*BT1 赤血球

網膜
*BT1 眼
RT ロドプシン
RT 神経系

網膜色素
INIS: 1986-03-04; *ETDE*: 2002-05-03
USE ロドプシン

蒙古症
USE ダウン症

木原コア
USE 木原ポテンシャル

木原ポテンシャル
UF 木原コア
UF 木原理論
BT1 ポテンシャル
RT 原子
RT 分子

木原理論
USE 木原ポテンシャル

木材
UF 焚き付け材
RT キシラン
RT キシロース
RT クレオソート
RT コルク
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 収穫
RT 製紙業
RT 脱リグニン
RT 燃料
RT 木材プラスチック複合体
RT 木材製品製造業
RT 木質燃料
RT 木質燃料発電所

木材プラスチック複合体

*BT1 複合材料
RT 木材
RT 有機高分子

木材工業
INIS: 1992-03-10; *ETDE*: 1979-01-30
USE 木材製品製造業

木材製品製造業

INIS: 1992-03-10; *ETDE*: 1978-10-30
端材を含む木材から作られた製品を生産する業界。
UF 木材工業
BT1 産業
NT1 製紙業
RT 家具工業
RT 収穫設備
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

木材廃棄物

INIS: 1992-03-16; *ETDE*: 1975-10-01
UF 畜産廃棄物燃料
*BT1 固体廃棄物
*BT1 有機性廃棄物
RT 樹皮

木質ペレット
2004-09-14
USE ペレット
USE 木質燃料

木質燃料

INIS: 1992-04-09; *ETDE*: 1981-01-27
UF 薪
UF 薪炭
UF 木質ペレット
*BT1 バイオ燃料
*BT1 固体燃料
RT バイオマス
RT 樹木
RT 木材
RT 木質燃料発電所
RT 木炭

木質燃料発電所

INIS: 1993-01-22; *ETDE*: 1980-02-11
*BT1 火力発電所
RT 木材
RT 木質燃料

木星

BT1 惑星

木精
USE メタノール

木炭

1999-01-20
BT1 吸着剤
RT 活性炭
RT 固体燃料
RT 木質燃料

目録

UF 在庫
UF 石油ストック
RT 可用性
RT 会計
RT 損失
RT 貯蔵
RT 貯蔵施設
RT 不足
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 保障措置

門脈系

*BT1 静脈
RT 肝臓
RT 腸
RT 腸管吸収

夜間変動

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-07-09
BT1 変差
RT 日別変化

夜間 (空)

INIS: 1990-12-15; *ETDE*: 2002-04-16
USE 夜空

夜空

INIS: 1990-12-15; *ETDE*: 1981-09-08
1990 年 12 月まで、NIGHTTIME と、EARTH ATMOSPHERE のワードブロック中のディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。
UF 夜間 (空)
BT1 空

RT オーロラ
RT 大気光

夜光

USE 大気光

夜光雲

2000-04-12
BT1 雲
RT ルミネッセンス
RT 大気光

野菜

植物のうち食用可能なもののみ。

BT1 植物
BT1 食品
NT1 アブラナ属
NT2 ケール
NT1 エンドウ類
NT1 ガーリック
NT1 キュウリ
NT1 コショウ
NT1 ジャガイモ
NT1 ダイコン
NT1 ダイズ豆
NT1 タマネギ
NT2 アリウムセバ
NT1 テンサイ
NT2 サトウダイコン
NT1 ニンジン
NT1 ホウレンソウ
NT1 ヤマノイモ
NT1 レタス
NT1 豆
NT2 ヤエナリ
RT 作物

野生

2013-11-13
野生植物については、PLANTS を見よ。
USE 野生動物

野生動物

UF 野生
BT1 動物
RT オオカミ
RT キツネ
RT コヨーテ
RT 行動圏
RT 放牧
RT 放牧地

野生保護法

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1983-03-23
BT1 法律
RT 環境
RT 自然保護区
RT 土地利用

野積み処分

*BT1 廃棄物処分
RT ブルーム
RT レリーズ限界
RT 汚染制御装置
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 地上放出
RT 電気集じん器
RT 排気筒
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性流出物

野木沢石

2000-04-12
*BT1 酸化鋇物
RT 酸化ジルコニウム

薬物

1981 年4月から1997 年3 月まで、
HORMONE ANTAGONISTS はE T D E の
有効なディスクリプタであった。

UF ホルモン拮抗薬
UF 医薬品
UF 治療薬
UF 内服薬
NT1 感染症治療薬
NT2 抗菌薬
NT3 イソニアジド
NT3 キニーネ
NT3 スルホンアミド
NT3 メチレンブルー
NT3 f u d r (フルオロデオキシ
ウリジン)
NT2 抗生物質
NT3 アクチノマイシン
NT3 エリスロマイシン
NT3 クロラムフェニコール
NT3 シクロヘキシミド
NT3 ストレプトゾシン
NT3 ストレプトマイシン
NT3 テトラサイクリン
NT4 オキシテトラサイクリン
NT3 ドキシソルピシン
NT3 ネオカルジノスタチン
NT3 ネオマイシン
NT3 バリノマイシン
NT3 ピューロマイシン
NT3 プレオマイシン
NT3 ペニシリン
NT3 マイトマイシン
NT1 血液系作用薬
NT2 血液凝固薬
NT3 プロタミン
NT2 血栓溶解薬
NT3 ウロキナーゼ
NT3 フィブリノリジン
NT3 プラスミノゲン
NT2 抗凝固薬
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ソラレン
NT3 ヘパリン
NT2 造血薬
NT3 ビタミンb 1 2
NT3 内因子
NT3 葉酸
NT2 代用血液
NT3 デキストラン
NT3 ペクチン
NT3 p v p (ポリビニールピロリ
ドン)
NT1 抗アンドロゲン薬
NT1 抗ヒスタミン剤
NT1 抗悪性腫瘍薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 アミノプテリン
NT2 クロラムブシル
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ドキシソルピシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ピューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 マイトマイシン

NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT1 抗甲状腺薬
NT2 チオウラシル
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素
NT1 脂肪作用薬
NT2 イノシトール
NT2 エチオニン
NT2 コリン
NT2 チオクト酸
NT2 フィチン酸
NT2 ベタイン
NT2 メチオニン
NT1 自律神経作用薬
NT2 スピペロン
NT2 交感神経遮断薬
NT3 エルゴタミン
NT3 レセルピン
NT2 交感神経模倣薬
NT3 アドレナリン
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 エフェドリン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 チラミン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 神経調節物質
NT3 アセチルコリン
NT3 アドレナリン
NT3 アミノ酪酸
NT3 エンドルフィン
NT4 エンケファリン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 ドーパ
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 副交感神経刺激薬
NT3 アセチルコリン
NT3 エゼリン
NT3 ニコチン
NT3 ピロカルピン
NT2 副交感神経遮断薬
NT3 アトロピン
NT3 ニコチン
NT1 心血管治療薬
NT2 強心薬
NT3 アドレナリン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシン
NT5 ジゴキシン
NT4 ストロファンチン (多環式化
合物)
NT5 ウワバイン
NT2 血管拡張薬
NT3 ジピリダモール
NT3 テオフィリン
NT3 テオブロミン
NT2 血管収縮薬
NT3 アンギオテンシン
NT3 エフェドリン
NT2 降圧薬
NT3 レセルピン

NT1 代謝拮抗薬
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アミノプテリン
NT2 エチオニン
NT2 チオウラシル
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT2 フルオロデオキシグルコース
NT2 プロモウラシル
NT3 b u d r（プロモデオキシウリジン）
NT2 メトトレキサート
NT2 メルカプトプリン
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 中枢神経系作用薬
NT2 向精神薬
NT3 幻覚薬
NT4 ブホテニン
NT3 抗うつ薬
NT4 イミプラミン
NT4 コカイン
NT3 精神安定薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 レセルピン
NT2 蘇生薬
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 カフェイン
NT2 中枢神経系抑制薬
NT3 解熱薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アンチピリン
NT4 キニーネ
NT4 コルヒチン
NT3 抗けいれん薬
NT4 フェノバルビタール
NT3 催眠鎮静薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 コデイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンプタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 レセルピン
NT3 鎮痛薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 アンチピリン
NT4 コデイン
NT4 ペチジン
NT3 麻酔薬
NT4 コカイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンプタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 プロカイン
NT3 麻薬 (narcotics)
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 ペチジン
NT4 ヘロイン
NT4 塩酸メサドン
NT1 放射性医薬品
NT1 放射線増感剤

NT2 トリアセトンアミン－n－オキシ
NT2 ミソナダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 f u d r（フルオロデオキシウリジン）
NT2 n e m（n-エチルマレイミド）
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 d t p a（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT2 m p g（2－メルカプトロピオニルグリシン）
NT1 放射線類似作用薬
NT2 ネオカルジノスタチン
NT1 免疫抑制薬
NT2 エンドキサン
NT2 シクロスポリン
NT1 有糸分裂阻害薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 オンコビン
NT2 コルヒチン
NT2 ビンブラスチン
NT2 プレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 n e m（n-エチルマレイミド）
NT1 利尿薬
NT2 ソルビトール
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 ネオヒドリン
RT キレート化剤
RT ビタミン
RT 医療品
RT 化学療法
RT 奇形発生因子
RT 治療
RT 治療用量
RT 除菌剤
RT 消毒剤
RT 消費者製品
RT 食品添加物
RT 生体異物
RT 毒性
RT 突然変異原
RT 軟膏
RT 微生物薬剤抵抗性
RT 薬物デリバリー（送達）
RT 薬物乱用
RT 薬用植物
RT 薬理学
RT 臨床治験

薬物デリバリー（送達）

2017-09-25
RT 患者
RT 治療
RT 薬物

薬物乱用

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1982-08-11
RT ヒューマンファクター
RT 健康被害
RT 薬物
RT 労働安全

薬物療法

USE 化学療法

薬味

2000-04-12
1994年9月まで*ETDE*の有効なディスクリプタであった。
USE 食品

薬用植物

1996-11-13
UF ベラドンナ
BT1 植物
NT1 アロエ属
NT1 ケシ
NT1 ジギタリス
NT1 トウゴマ
RT アルカロイド
RT 薬物

薬理学

RT 抗アンドロゲン薬
RT 薬物

油

***BT1** その他の有機化合物
NT1 コールタール油
NT1 シェールタール油
NT1 トール油
NT1 トリオレイン
NT1 リビオドール
NT1 魚油
NT1 桐油
NT1 潤滑油
NT1 植物油
NT2 あまに油 (linseed oil)
NT2 オリーブ油
NT2 ごま油
NT2 だいた油
NT2 トウモロコシ油 (corn oil)
NT2 パーム油
NT2 ヒマシ油 (castor oil)
NT2 ヒマワリ油
NT2 らっかせい油
NT2 綿実油
NT1 精油
NT1 絶縁油
NT1 道路油
NT1 熱分解油
NT1 廃油
RT グリース
RT テルペン類
RT トリグリセリド
RT 臭素価
RT 石油
RT 石油製品
RT 炭化水素
RT 燃料油

RT

留出物

RT

冷却材

油圧アキュムレータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

圧力容器内に加圧された作動流体を累積することによりポテンシャルエネルギーを蓄える装置。

*BT1

タンク

BT1

機械的エネルギー貯蔵設備

RT

エネルギー蓄積

RT

水理学

RT

油圧機器

油圧機器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1977-01-28

BT1

装置 (equipment)

NT1

油圧制御装置

RT

さく井

RT

抗井封印

RT

水理学

RT

石油

RT

天然ガス井

RT

油圧アキュムレータ

RT

油圧油

油圧制御装置

*BT1

制御装置

*BT1

油圧機器

RT

遠隔制御

RT

水理学

油圧油

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-11-24

*BT1

動作流体

RT

油圧機器

油井

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-09-11

BT1

井戸

RT

ガスコンデンセート井

RT

ガスリフト

RT

ドリルシステム試験

RT

井戸元価格

RT

間隙水

RT

空井戸

RT

坑井サービス

RT

坑井回復設備

RT

坑井刺激法

RT

坑井注入設備

RT

坑口装置

RT

抗井封印

RT

砂固結

RT

施栓

RT

人工採油法

RT

水浸入

RT

石油

RT

探鉱井

RT

二酸化炭素噴射

RT

破裂

RT

廃坑井

RT

噴出防止装置

RT

閉塞剤

RT

油田

RT

油田生産設備

油汚染閉じ込め

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1978-01-23

*BT1

汚染制御

RT

水質汚染制御

RT

石油保留プーム

RT

石油流出

油収量

1993-07-21

BT1

収量

RT

生産性

RT

石油

油水分分離装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

SEE

分離設備

油層圧

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-09-11

UF

データ圧

UF

初期油層圧

UF

地層圧

UF

定常貯水池圧

UF

粉体圧

UF

密閉圧力

NT1

坑井圧力

RT

異常高圧貯留層

RT

帯水層

RT

地下水

RT

地質学構成

油層工学

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-03-04

BT1

工学

RT

貯水池

RT

貯留岩

油層障害

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1983-01-21

生産性向上に悪影響を与えるボーリング孔周囲の岩石への損傷。

UF

改良比

UF

坑井スキンエフェクト

UF

坑内損害

UF

状態比

UF

生産性要素

UF

損害ゾーン

UF

損害比

UF

損害要素

UF

透過率減少

UF

透過率損害

UF

皮膚損害

UF

表皮効果 (井戸)

UF

有孔性減少

RT

ポロシティ、多孔性、間げき率

RT

ボーリング孔

RT

井戸

RT

地質学構成

RT

貯留岩

油田

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-03-11

石油から得られる領域の地表境界。オイル溜まりに対応することも、政治的や法律的制限による境界線も。

*BT1

石油鉱床

NT1

ワイバーン油田

RT

ガス液化油田

RT

坑井回復設備

RT

坑井間隔

RT

坑井注入設備

RT

随伴ガス

RT

貯留岩

RT

貯留流体

RT

油井

RT

油田生産設備

油田生産設備

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-03-19

BT1

装置 (equipment)

NT1

坑井回復設備

NT1

坑井注入設備

NT1

坑口装置

RT

天然ガス井

RT

天然ガス田

RT

油井

RT

油田

油飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-07-07

貯留油による貯留細孔構造の充填度。

BT1

飽和

RT

ガス飽和率

RT

水飽和率

RT

貯留岩

油溶性ガス

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-09-22

UF

溶存酸素

*BT1

ガス

BT1

溶質

RT

嫌気条件

RT

水化学

RT

水質汚染

RT

水処理

RT

生化学的酸素要求量

RT

脱気装置

RT

分圧

油炉

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1977-06-21

BT1

炉

RT

オイルバーナー

RT

室内暖房

輸血

*BT1

治療

RT

移植

RT

血液

RT

血液型

RT

代用血液

輸出

INIS: 1991-12-10; ETDE: 1978-07-05

BT1

貿易

RT

外交政策

RT

関税

RT

国内供給

RT

販売

RT

輸入

輸送

モノやヒトの移動に限定。その他の移動については、たとえば、ENVIRONMENTAL TRANSPORT、RADIATION TRANSPORT、RADIONUCLIDE MIGRATION、RADIONUCLIDE KINETICS を見よ。

UF

宇宙輸送

UF

出荷

SF

公共輸送

SF

旅行

NT1

圧気輸送

NT1

海上輸送

NT1

航空輸送

NT2

超音速輸送機

NT1

水力輸送

NT1

陸上運輸

NT2 鉄道輸送
NT2 道路輸送
RT コンベア
RT チェーンコンベヤー
RT ナビゲーション
RT パイプライン
RT はしけ
RT マテリアルハンドリング
RT マテリアルハンドリング装置
RT 運輸部門
RT 貨物
RT 格納容器
RT 核取引
RT 観光
RT 交通機関
RT 鉱車
RT 高速輸送機関
RT 梱包容器
RT 実装規約
RT 車両
RT 深海油槽所
RT 推進
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 送り出し
RT 大量輸送機関
RT 貯蔵
RT 道路
RT 内陸水路
RT 廃棄物輸送
RT 北極ガスパイプライン
RT 輸送規則

輸送ルート
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE 経路指示

輸送規則
*BT1 規則
RT 海商法
RT 原子力船寄港
RT 輸送

輸送理論
1996-07-23
SF s l a g g i e 模型
NT1 ガンマ線輸送理論
NT1 ネルキン理論
NT1 荷電粒子輸送理論
NT2 シュビッツァー理論
NT2 新古典輸送理論
NT1 中性子輸送理論
NT2 一群理論
NT2 多群理論
RT イヴォン方法
RT ウィック・チャンドラセカール方法
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT チャップマン・エンスコッグ理論
RT チャップマン・フェラーロ問題
RT ファインマン方法
RT ファンホーベ理論
RT フォッカー・プランク方程式
RT ボアンカレ・バートランド公式
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボルツマン方程式
RT モーメント法
RT モンテカルロ法
RT ヤング模型
RT 原子輸送
RT 散乱
RT 事例法

RT 不変量埋込み法
RT 放射輸送
RT 離散縦座標法

輸送（エネルギー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

輸送（ガンマ線）
USE 光子輸送

輸送（ビーム）
INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-06-13
USE ビーム輸送

輸送（荷電粒子）
USE 荷電粒子輸送

輸送（環境放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種移動

輸送（原子）
1999-03-17
USE 原子輸送

輸送（光子）
USE 光子輸送

輸送（生物系における放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

輸送（中性子）
USE 中性子輸送

輸送（中性粒子）
INIS: 1975-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE 中性粒子輸送

輸送（反応生成物）
USE 反応生成物輸送システム

輸送（放射線）
USE 放射輸送

輸送（有機体内放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

輸送（有機体内）
2000-04-12
USE 放射性核種動態

輸送（陽子）
USE 陽子輸送

輸入
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
他の国から持ってきた商品やサービス。
1992 年 2 月まで、TRADE がこの概念を表現するために使用された。
BT1 貿易
RT 外交政策
RT 関税
RT 国内供給
RT 石油輸入国
RT 販売
RT 輸出

輸入税
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 関税

優雅粒子
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定の U（3）ゲージ理論で提案されているクォークのフレ

ーバ。1978 年 8 月から 2006 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

優勢種
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-04-19
埋め立て地の緑化に特に適した種。
BT1 植物
RT イネ科
RT 開墾
RT 再緑化
RT 樹木
RT 低木

優性突然変異
BT1 突然変異

優先配向
USE 粒子配向

有害生物駆除
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01
*BT1 有害生物防除
RT 寄生者
RT 昆虫

有害生物防除
1999-05-12
BT1 制御
NT1 遺伝子制御
NT1 有害生物駆除
RT げっ歯動物（齧歯動物）
RT ダニ類
RT リン化水素
RT 化学誘引剤
RT 寄生者
RT 検疫
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術

有害物質
INIS: 1981-08-18; ETDE: 1977-01-10
RADIOACTIVE MATERIALS でカバーされる概念には使用しない。
UF 毒物（化学）
BT1 材料
NT1 毒性材料
NT2 毒素
NT3 マイコトキシン
NT4 アフラトキシン
NT3 菌体内毒素
RT 化学廃棄物
RT 解毒
RT 環境暴露
RT 致死線量
RT 毒性
RT 廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 非放射性廃棄物
RT 米国スーパーファンド法
RT 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

有害物質もれ
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-01-15
1991 年 10 月まで、HAZARDOUS MATERIALS および ACCIDENTS が、この概念を表現するために使用された。
UF ガソリンもれ

BT1 事故
RT ガスもれ
RT 汚染
RT 化学薬品もれ
RT 自然減衰
RT 石油流出

有機イオン交換体

UF アンバーライト
UF ダウエックス
UF パームチット (有機)
*BT1 イオン交換材料
NT1 ポリスチレン-dvb

有機シリコン化合物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-05-09
UF ケイ酸エステル
BT1 有機化合物
NT1 シラン
NT1 シロキサン
NT2 シリコーン
NT3 シラスチック
RT ケイ素化合物

有機ハロゲン化合物

UF ハロゲン化炭化水素
BT1 有機化合物
NT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
NT2 フッ化脂環式炭化水素
NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
NT2 塩素化脂環式炭化水素
NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
NT2 フッ化脂肪族炭化水素
NT3 テドラー
NT3 フッ化メチル
NT3 フルオロホルム
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT3 四フッ化炭素
NT2 フロン
NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT3 ヨウ化メチル
NT3 ヨードホルム
NT2 塩素化脂肪族炭化水素
NT3 クロロホルム
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 塩化ビニール
NT3 塩化メチル
NT3 四塩化炭素
NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT2 臭素化脂肪族炭化水素
NT3 ブロモホルム
NT3 臭化メチル
NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機フッ素化合物
NT2 クロロフルオロカーボン
NT2 ケルー f
NT2 フッ化エストラジオール
NT2 フッ化チミジン
NT2 フッ化脂環式炭化水素
NT2 フッ化脂肪族炭化水素
NT3 テドラー
NT3 フッ化メチル

NT3 フルオロホルム
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT3 四フッ化炭素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 フルオロウラシル
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 t t a
NT1 有機ヨウ素化合物
NT2 エリスロシン
NT2 ジョードチロシン
NT2 チロキシン
NT2 フェロン
NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT3 ヨウ化メチル
NT3 ヨードホルム
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 リビオドール
NT2 ローズベンガル
NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT1 有機塩素化合物
NT2 クロラール
NT2 クロラニル
NT2 クロラミン
NT2 クロラムブシル
NT2 クロルプロマジン
NT2 クロロウラシル
NT2 クロロフルオロカーボン
NT2 ケルー f
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ネオプレン
NT2 ホスゲン
NT2 ローズベンガル
NT2 塩化メチレン
NT2 塩素化脂環式炭化水素
NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT2 塩素化脂肪族炭化水素
NT3 クロロホルム
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 塩化ビニール
NT3 塩化メチル
NT3 四塩化炭素
NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT1 有機臭素化合物
NT2 エオシン
NT2 ブロモウラシル
NT3 b u d r (ブロモデオキシウリジン)
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 臭素化脂肪族炭化水素
NT3 ブロモホルム
NT3 臭化メチル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
RT ハロゲン化合物
RT 冷媒

有機ヒ素化合物

1999-06-18
UF アルソン酸化物
BT1 有機化合物
NT1 アルソン酸
NT2 アルセナゾ
RT ヒ素化合物

有機フッ素化合物

UF フッ化炭化水素
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 クロロフルオロカーボン
NT1 ケルー f
NT1 フッ化エストラジオール
NT1 フッ化チミジン
NT1 フッ化脂環式炭化水素
NT1 フッ化脂肪族炭化水素
NT2 テドラー
NT2 フッ化メチル
NT2 フルオロホルム
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT2 四フッ化炭素
NT1 フッ化芳香族炭化水素
NT1 フルオロウラシル
NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT1 t t a
RT フッ素化合物

有機ホウ素化合物

BT1 有機化合物
NT1 カルボラン
RT ホウ素化合物

有機ホスフィン酸

1992-01-10
1992 年1 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ホスフィン酸

有機ヨウ素化合物

1996-10-23
UF イオグリカム酸
UF ダイオドラスト
UF ハイバック
UF ヨウ化炭化水素
UF ヨードクロロキン
UF ヨードピラセツト
UF r i s a (標識化人血清アルブミン)
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 エリスロシン
NT1 ジョードチロシン
NT1 チロキシン
NT1 フェロン
NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT2 ヨウ化メチル
NT2 ヨードホルム
NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 リビオドール
NT1 ローズベンガル
NT1 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
RT ヨウ素化合物

有機リン化合物

NUCLEIC ACIDS, NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。

UF ジフェニルホスフィン酸化物
UF *d p o* (ジフェニルホスフィン酸化物)
BT1 有機化合物
NT1 ウリジン二リン酸グルコース
NT1 カゼイン
NT1 シスタホス
NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
NT1 トリフェニルホスフィン
NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
NT1 トリブチルホスフィン酸化物
NT1 パラチオン
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホクレアチン
NT1 ホスホン酸
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT2 *d h d e c m p* (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT1 マラチオン
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 リン酸ブチル
NT3 *d b p*
NT3 *m b p* (リン酸モノブチル)
NT3 *t b p* (リン酸トリブチル)
NT2 *h d e h p* (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)
NT2 *m d p a* (リン酸モノドデシル)
NT2 *t c p* (リン酸トリクレジル)
NT1 リン酸塩
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 *c m p o*
RT チオリン酸エステル
RT ホスフィンオキシド
RT リン化合物
RT リン化水素

有機塩素化合物

1996-10-23

UF チオホスゲン
UF ヨードクロロキン
UF 塩素化炭化水素
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 クロラール
NT1 クロラニル
NT1 クロラミン
NT1 クロラムブシル
NT1 クロルプロマジン
NT1 クロロウラシル
NT1 クロロフルオロカーボン
NT1 ケルー f
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ネオブレン
NT1 ホスゲン
NT1 ローズベンガル
NT1 塩化メチレン
NT1 塩素化脂環式炭化水素
NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)

NT1 塩素化脂肪族炭化水素
NT2 クロロホルム
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 塩化ビニール
NT2 塩化メチル
NT2 四塩化炭素
NT2 *p v c* (ポリ塩化ビニール)
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリン
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 *d d t* (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
RT アトラジン
RT ケボン
RT 塩素化合物

有機化合物

UF 化合物 (有機)
UF *v o c* (揮発性有機化合物)
SF 化学製品
SF 再生可能資源
NT1 アミン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アニリン
NT2 アミノプテリン
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 イミプラミン
NT2 ウロトロピン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム
NT2 カダベリン
NT2 カテコールアミン
NT2 ガンマホス
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロラミン
NT2 クロラムブシル
NT2 クロルプロマジン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 シトシン
NT2 スペルミジン
NT2 スペルミン
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チアミン
NT2 チオニン
NT2 チラミン
NT2 テトリル
NT2 デフェロキサミン
NT2 トリオクチルアミン
NT2 トリドデシルアミン
NT2 トリパンプルー
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 メラトニン
NT2 トルイジン
NT2 ドーパミン
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ニトロソアミン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンゾヒドロキサム酸

NT2 ヒドロキシルアミン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン-*n*-オキシ
NT3 ペチジン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 プトレシン
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT2 プリメン
NT2 ヘキソサミン
NT3 グルコサミン
NT2 ベンジジン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 メチルアミン
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルバイオレット
NT2 メチレンブルー
NT2 メラミン
NT2 モルホリン
NT2 ルミノール
NT2 ローダミン
NT2 多環式芳香族アミン
NT2 *b p h* (ベンゾイルフェニル) ヒドロオキシルアミン
NT2 *t d a* (トリドデシルアミン)
NT2 *t e t a* (トリエチレンテトラミン)
NT1 アルカロイド
NT2 アトロピン
NT2 エゼリン
NT2 エフェドリン
NT2 エルゴタミン
NT2 オンコピン
NT2 キニーネ
NT2 コカイン
NT2 コデイン
NT2 コルヒチン
NT2 ストリキニーネ
NT2 ニコチン
NT2 ピロカルピン
NT2 ビンブラスチン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 アルデヒド
NT2 アクロレイン
NT2 アセトアルデヒド
NT2 アラビノース
NT2 アルドステロン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 ガラクトース
NT2 キシロース
NT2 グリオキサール
NT2 グリオキシル酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコース
NT2 クロラール

- NT2** デオキシリボース
NT2 ビリドキサル
NT2 フルフラール
NT2 ベンズアルデヒド
NT2 ホルムアルデヒド
NT2 マンノース
NT2 リボース
NT1 イソ酵素
NT1 エステル類
NT2 アセチルコリン
NT2 イソシアン酸エステル
NT2 カルボン酸エステル
NT3 アクリル酸エステル
NT3 アセト酢酸エステル
NT3 カルバミン酸エステル
NT3 クエン酸エステル
NT3 グルコヘプトン酸
NT3 シュウ酸エステル
NT3 フェノールフタレイン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 マラチオン
NT3 メタクリル酸エステル
NT3 レチノイン酸
NT3 酢酸エステル
NT4 ポリ酢酸ビニル
NT4 酢酸ビニル
NT4 酢酸メチル
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 セルロースエステル
NT3 ニトロセルロース
NT2 チオリン酸エステル
NT3 ガンマホス
NT3 シスタホス
NT3 パラチオン
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油 (linseed oil)
NT3 オリーブ油
NT3 だいた油
NT3 トウモロコシ油 (corn oil)
NT3 トリオlein
NT3 らっかせい油
NT2 フタル酸エステル
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT2 ポリアクリラート
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタレート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ホルボールエステル
NT2 ラクトン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ジベレリン酸
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 リン酸ブチル
NT4 d b p
NT4 m b p (リン酸モノブチル)
NT4 t b p (リン酸トリブチル)
NT3 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)
NT3 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT3 t c p (リン酸トリクレジル)
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 亜硝酸エステル
NT2 硝酸エステル
NT3 ニトログリセリン
NT3 ニトロセルロース
NT3 硝酸ペルオキシアセチル
NT3 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
NT2 炭酸エステル
NT2 硫酸エステル
NT1 ケトン
NT2 アセチルアセトン
NT2 アセトフェノン
NT2 アセトン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 エストロン
NT2 クルクミン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 シクロヘキサノン
NT2 ショウノウ
NT2 ソルボース
NT2 テストテスロン
NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
NT2 トロポン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フルクトース
NT2 ベンゾフェノン
NT2 メチルイソブチル
NT2 リブロース
NT2 黄体ホルモン
NT2 2-3-ペンタンジオン
NT2 t t a
NT1 コールタール塩基
NT1 シェールタール塩基
NT1 ステロイド
NT2 アンドロスタン
NT3 男性ホルモン
NT4 アンドロステロン
NT4 アンドロステンジオン
NT4 テストテスロン
NT4 ヒドロオキシアンドロステ
NT2 エストラン
NT3 エストラジオール
NT4 フッ化エストラジオール
NT3 エストリオール
NT3 エストロン
NT2 ステロール
NT3 エルゴステロール
NT3 コレステロール
NT3 シトステロール
NT3 胆汁酸
NT4 コール酸
NT2 プレグナン
NT3 コルチコステロイド
NT4 グルココルチコイド
NT5 コルチコステロン
NT5 コルチゾン
NT5 デキサメタゾン
NT5 ヒドロコルチゾン
NT5 プレドニゾロン
NT5 プレドニゾン
NT4 ミネラルコルチコイド
NT5 アルドステロン
NT3 ヒドロキシプレグネノン
NT3 黄体ホルモン
NT1 その他の有機化合物
NT2 アスファルタイト
NT2 こはく
NT2 セッケン
NT2 タール
NT3 シェールタール
NT3 ビチューメン
NT4 アスファルト
NT4 コールタール
NT4 チューコライト
NT2 ピッチ
NT2 ろう
NT3 カーボワックス
NT3 パラフィン剤
NT2 油
NT3 コールタール油
NT3 シェールタール油
NT3 トール油
NT3 トリオlein
NT3 リピオドール
NT3 魚油
NT3 桐油
NT3 潤滑油
NT3 植物油
NT4 あまに油 (linseed oil)
NT4 オリーブ油
NT4 ごま油
NT4 だいた油
NT4 トウモロコシ油 (corn oil)
NT4 バーム油
NT4 ヒマシ油 (castor oil)
NT4 ヒマワリ油
NT4 らっかせい油
NT4 綿実油
NT3 精油
NT3 絶縁油
NT3 道路油
NT3 熱分解油
NT3 廃油
NT1 タンパク質
NT2 アクチン
NT2 アルブミン
NT3 ルシフェリン
NT2 カゼイン
NT2 カルモジュリン
NT2 グロビン

NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT2 グロブリン
NT3 アンギオテンシン
NT3 グロブリン- α
NT4 セルロプラスミン
NT4 ハプトグロビン
NT3 グロブリン- β
NT4 トランスフェリン
NT3 グロブリン- γ
NT3 チログロブリン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 ミオシン
NT3 ラクトフェリン
NT3 免疫グロブリン
NT2 シトクロム
NT2 ゼイン
NT2 ゼラチン
NT2 トロポミオシン
NT2 ヒストン
NT2 フィトクロム
NT3 葉緑素
NT2 プロタミン
NT2 ペプチド
NT3 グリシルグリシン
NT3 シクロスポリン
NT3 ポリペプチド
NT4 エンドセリン
NT4 エンドルフィン
NT5 エンケファリン
NT4 ガストリン
NT4 カルシトニン
NT4 キニン
NT5 ブラジキニン
NT4 グルカゴン
NT4 グルタチオン
NT4 レプチン
NT2 ペプチドホルモン
NT3 インスリン
NT3 エリスロポイエチン
NT3 ガストリン
NT3 カルシトニン
NT3 グルカゴン
NT3 セクレチン
NT3 チロニン
NT3 レプチン
NT3 甲状腺ホルモン
NT4 ジョードサイロニン
NT4 チロカルシトニン
NT4 チロキシン
NT4 トリヨードチロニン
NT3 脳下垂体ホルモン
NT4 オキシトシン
NT4 パソプレッシン
NT4 リベリン
NT5 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT4 性腺刺激ホルモン
NT5 黄体形成ホルモン
NT5 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT5 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT5 l t h
NT4 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT4 s t h (成長ホルモン)
NT4 t s h (甲状腺刺激ホルモン)

NT3 副甲状腺ホルモン
NT3 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
NT2 ペプトン
NT2 ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リンタンパク質
NT2 ロドプシン
NT2 核タンパク質
NT2 金属タンパク質
NT3 セルロプラスミン
NT3 トランスフェリン
NT3 フェリチン
NT3 フェレドキシン
NT3 ヘモシアニン
NT3 ラクトフェリン
NT3 ルブレドキシン
NT3 金属結合性タンパク質
NT3 血鉄素
NT2 血液凝固因子
NT3 ウロキナーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 トロンビン
NT3 トロンボプラスチン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 プラスミノゲン
NT3 プロトロンビン
NT3 線維素
NT2 硬タンパク質
NT3 ケラチン
NT3 コラーゲン
NT3 にかわ
NT3 線維素
NT2 酵素
NT3 トランスフェラーゼ
NT4 グリコシルトランスフェラーゼ
NT5 ヘキソシルトランスフェラーゼ
NT5 ペントシルトランスフェラーゼ
NT6 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT4 リングループトランスフェラーゼ
NT5 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT6 ポリメラーゼ
NT7 d n a ポリメラーゼ
NT7 r n a ポリメラーゼ
NT5 リン酸転移酵素
NT6 ヘキソキナーゼ
NT4 第14族元素転移酵素
NT5 メチル基転移酵素
NT4 窒素トランスフェラーゼ
NT5 アミノトランスフェラーゼ
NT3 リガーゼ
NT3 異性化酵素
NT3 遺伝子組換えタンパク質
NT3 加水分解酵素
NT4 エステラーゼ
NT5 カルボキシルエステラーゼ
NT6 コリンエステラーゼ
NT6 リパーゼ類

NT5 ホスファターゼ
NT6 アルカリホスファターゼ
NT6 スクレオチダーゼ
NT6 酸性ホスファターゼ
NT5 ホスホジエステラーゼ
NT6 スクレアーゼ
NT7 リボ核酸アーゼ
NT7 d n a 加水分解酵素
NT8 エンドスクレアーゼ
NT4 グリコシル加水分解酵素
NT5 o - グリコシル加水分解酵素
NT6 アミラーゼ
NT6 ガラクトシダーゼ
NT6 キシラナーゼ (xylanase)
NT6 グルクロニダーゼ
NT6 グルコシダーゼ
NT6 セルラーゼ (cellulase)
NT6 ヒアルロニダーゼ
NT6 リソチーム
NT4 ペプチド加水分解酵素
NT5 アミノペプチターゼ
NT5 カルボキシルペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT5 セリンプロテアーゼ
NT6 カリクレイン
NT6 キモトリプシン
NT6 トリプシン
NT6 トロンビン
NT6 フィブリノリジン
NT5 酸性プロテイナーゼ
NT6 ペプシン
NT5 非特異的ペプチダーゼ
NT6 ウロキナーゼ
NT6 レニン
NT5 s h - プロテイナーゼ
NT6 カテプシン (cathepsins)
NT6 パパイン
NT6 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT4 酸脱水酵素
NT5 ホスホ加水分解酵素
NT6 a t p アーゼ
NT5 g t p - a s e s
NT4 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT5 アミジナーゼ
NT5 アミダーゼ
NT6 アルギナーゼ
NT6 ウレアーゼ
NT3 酸化還元酵素
NT4 アミノキシダーゼ
NT4 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT4 オキシゲナーゼ
NT5 混合機能オキシダーゼ
NT4 オキシダーゼ
NT5 シトクロムオキシダーゼ
NT5 ルシフェラーゼ
NT4 ジアホラーゼ
NT4 スーパーオキシドディスムターゼ
NT4 ニトロ基脱水酵素
NT5 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT4 ヒドロキシラーゼ
NT5 チロシナーゼ
NT4 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT4 ヘミアセタール脱水酵素
NT5 アルコール脱水酵素

- NT5** 乳酸脱水素酵素
NT4 ペルオキシダーゼ
NT5 カタラーゼ
NT3 脱離酵素
NT4 シクララーゼ
NT4 炭素・炭素リアーゼ
NT5 アルデヒド・リアーゼ
NT5 アルドラーゼ
NT5 カルボキシ・リアーゼ
NT6 カルボキシラーゼ
NT6 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
NT6 脱炭酸酵素
NT4 炭素酸素リアーゼ
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 ヒドロリアーゼ
NT6 炭酸脱水酵素
NT4 d n a メチラーゼ
NT3 d n a ヘリカーゼ
NT2 成長因子
NT3 リンホカイン
NT4 インターフェロン
NT2 転写要素
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 熱ショックタンパク質
NT2 補体
NT2 膜タンパク質
NT3 チラコイド膜のタンパク質
NT4 フィコビリ蛋白質
NT5 フィコシアニン
NT3 ボーリン
NT3 受容体
NT2 葉緑素結合タンパク質
NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT1 テルペン類
NT2 カロチノイド
NT2 ショウノウ
NT2 スクアレン
NT2 テレピン
NT1 スクレオチド
NT2 アデニル酸
NT2 イノシン三リン酸
NT2 ウリジル酸
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 グアニル酸
NT2 シチジル酸
NT2 チミジル酸
NT2 スクレオチド
NT3 アデノシン
NT3 イノシン
NT3 ウリジン
NT3 グアノシン
NT3 シチジン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシウリジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 a d p (アデノシンニリン酸)
NT2 a m p (アデノシンーリン酸)
- NT2** a t p (アデノシン三リン酸)
NT2 n a d (ニコチンアミドアデニンヌクレオチド)
NT2 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンスクレオチド)
NT2 n a d p (ニコチンアミドアデニンヌクレオチドリリン酸)
NT2 u m p (ウリジンーリン酸)
NT2 u t p (ウリジン三リン酸)
NT1 ヒドロオキシ化合物
NT2 アリザリン
NT2 アルコール
NT3 エタノール
NT4 バイオエタノール
NT5 セルロースエタノール
NT3 エノール
NT3 エリスリトール
NT3 オクタノール
NT3 グリコール
NT4 エチレングリコール
NT5 ポリエチレングリコール
NT6 カーボワックス
NT6 プルロニクス
NT4 セロソルブ
NT4 ピナコール
NT4 ブタンジオール
NT4 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT3 グリセロール
NT3 コリン
NT3 シクロヘキサノール
NT3 デカノール
NT3 ブタノール
NT3 プロパノール
NT3 ヘキサノール
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンズヒドロール
NT3 ペンタノール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メタノール
NT3 メトロニダゾール
NT3 2-メチルプロパノール
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT2 アンドロステロン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 プロモウラシル
NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム
NT2 オキシシ
NT2 カルミン酸
- NT2** キニザリン
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロモトロブ酸
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ステロール
NT3 エルゴステロール
NT3 コレステロール
NT3 シトステロール
NT3 胆汁酸
NT4 コール酸
NT2 セロトニン
NT3 プロテニン
NT2 チアミン
NT2 テストステロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンズヒドロキサム酸
NT2 ヒドロキシブレグネノン
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ヒポキサンチン
NT2 ピリドキシン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンプルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ビリジルアゾナフトール
NT4 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ビクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルベストロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン
NT4 ビリジルアゾレソルシノール
NT4 ビロカテコール
NT4 ビログロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 フェロン
NT2 メラニン

- NT2** ロジゾン酸
NT2 葉酸
NT2 b p h (ベンゾイルフェニル1
ヒドロオキシルアミン)
NT1 ヒドロ芳香族
NT2 テトラリン
NT1 核酸
NT2 d n a
NT3 オリゴヌクレオチド
NT3 コンティグ
NT3 組換え dna
NT2 r n a (リボ核酸)
NT3 リボゾームリボ核酸
NT3 転移リボ核酸
NT3 伝令 r n a
NT1 抗生物質
NT2 アクチノマイシン
NT2 エリスロマイシン
NT2 クロラムフェニコール
NT2 シクロヘキシミド
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ストレプトマイシン
NT2 テトラサイクリン
NT3 オキシテトラサイクリン
NT2 ドキソルビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ネオマイシン
NT2 バリノマイシン
NT2 ピューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 ペニシリン
NT2 マイトマイシン
NT1 脂質
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油 (linseed oil)
NT3 オリーブ油
NT3 だいた油
NT3 トウモロコシ油 (corn oil)
NT3 トリオlein
NT3 らっかせい油
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リポ多糖類
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 糖脂質
NT3 ガングリオシド
NT3 セレブロシド
NT1 炭化水素
NT2 アルカン
NT3 エタン
NT3 オクタン
NT3 シクロアルカン
NT4 シクロヘキサン
NT4 デカリン
NT3 スクアラン
NT3 デカン
NT3 ドデカン
NT3 パラフィン剤
NT3 ブタン
NT3 プロパン
NT3 ヘキサデカン
NT3 ヘキサン
NT3 ヘプタン
NT3 ペンタン
NT3 メタン
NT3 2-メチルブタン
NT3 2-メチルプロパン
NT3 2-2-ジメチルプロパン
NT2 アルキン
NT3 アセチレン
NT3 シクロアルキン
NT3 プロピン
NT2 アルケン
NT3 エチレン
NT3 オクテン
NT3 シクロアルケン
NT4 クアドリシレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 ノルボルナジエン
NT3 ブテン
NT3 プロピレン
NT3 ヘキセン
NT3 ヘプテン
NT3 ペンテン
NT3 2-メチルプロペン
NT2 カロチノイド
NT2 ポリエン
NT3 ジエン
NT4 アレン
NT4 イソプレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 フェロセン
NT4 プタジエン
NT4 ペンタジエン
NT3 スクアレン
NT3 ポリアセチレン
NT2 芳香族
NT3 アザアレーン
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテンニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 カルバゾール
NT4 キノリン
NT5 オキシニン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 フェナントロリン
NT5 フェナントロリン-オルト
NT5 フェロイン
NT4 プテリジン
NT5 アミノプテリン
NT5 葉酸
NT4 プリン
NT5 アデニン
NT6 キネチン
NT5 イノシン
NT5 キサンチン
NT6 カフェイン
NT6 テオフィリン
NT6 テオプロミン
NT6 尿酸
NT5 グアニン
NT5 グアニシン
NT5 ヒポキサンチン
NT5 メルカプトプリン
NT3 アセトフェノン
NT3 アニリン
NT3 アルキル化芳香族
NT4 キシレン
NT5 キシレン-パラ
NT4 クメン
NT4 シメン
NT4 ジュレン
NT4 スチレン
NT4 トルエン
NT4 メシチレン
NT4 メチルナフタレン
NT3 インダン
NT3 オリゴフェニレン
NT3 キノン類
NT4 アントラキノン
NT5 アリザリン
NT5 カルミン酸
NT5 キニザリン
NT4 ビタミンk
NT4 ベンゾキノ
NT5 クロラニル
NT5 クロラニル酸
NT5 プラストキノ
NT5 ユビキノ
NT4 ロジゾン酸
NT3 ジビニルベンゼン
NT3 スチルベン
NT3 テトラリン
NT3 トラン
NT3 トリフェニルメタン染料
NT4 メチルチモールブルー
NT4 メチルバイオレット
NT3 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT4 フッ化芳香族炭化水素
NT4 ヨウ化芳香族炭化水素
NT4 塩素化芳香族炭化水素
NT5 アルドリ
NT5 ポリ塩化ビフェニル
NT4 臭素化芳香族炭化水素
NT3 ビフェニル
NT3 ビベンジル
NT3 フェニルアラニン
NT3 フェノール類
NT4 エリオクロム染料
NT4 キシレノール
NT4 クレゾール
NT4 ジニトロフェノール
NT4 チモール
NT4 チラミン
NT4 ナフトール
NT5 トリパンプルー
NT5 トリン
NT5 ニトロソ r 塩
NT5 ピリジルアゾナフトール
NT5 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT4 ニトロフェノール
NT4 ピクリン酸
NT4 ヒドロキシプロピオフェノン
NT4 フェノール
NT4 フェノールフタレイン
NT4 ポリフェノール
NT5 アルセナ
NT5 カテコールアミン
NT5 クエルセチン
NT5 クルクミン

- NT5** スチルベストロール
NT5 タンニン酸
NT5 チロン
NT5 ドーパミン
NT5 ピリジルアズレソルシノール

NT5 ビロカテコール
NT5 ピロガロール
NT5 フルオレセイン
NT6 エリスロシン
NT5 プロモスルホフタレイン
NT5 ヘマトキシリン
NT5 モリン
NT5 レソルシノール
NT3 ベチジン
NT3 ベンジジン
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンゼン
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 多環芳香族炭化水素
NT4 アズレン
NT4 アセナフテン
NT4 アントラセン
NT4 インデン
NT4 インドシアニングリーン
NT4 カリックスアレール
NT4 クアテルフェニル
NT4 クリセン
NT4 コラントレン
NT4 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT4 テトラセン
NT4 トリフェニレン
NT4 ナフタレン
NT4 ビレン
NT4 フェナントレン
NT4 フルオレン
NT4 ペリレン
NT4 ベンズアントラセン
NT4 ベンゾピレン
NT4 ペンタセン
NT4 ポリフェニル
NT5 テルフェニル
NT6 テルフェニル-オルト
NT6 テルフェニル-パラ
NT4 メチルナフタレン
NT4 3-メチルコラントレン
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT1 炭酸誘導体
NT2 イソシアン酸塩
NT2 イソチオシアネート
NT2 イソニトリル
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 シアナミド
NT2 シアン酸塩
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム

NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ホスゲン
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 尿素
NT2 d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 炭水化物
NT2 糖類 (saccharides)
NT3 オリゴ糖
NT4 ラフィノース
NT4 二糖類
NT5 サッカロース
NT5 セロビオース
NT5 乳糖 (lactose)
NT5 麦芽糖
NT3 多糖類
NT4 アルギン酸
NT4 イヌリン
NT4 キサンタンガム
NT4 グリコーゲン
NT4 ゴムアカシア
NT4 セルロース
NT4 セロファン
NT4 デキストラン
NT4 デキストリン
NT4 でんぷん
NT4 ニトロセルロース
NT4 ビスコース
NT4 ペクチン
NT4 ヘミセルロース
NT5 キシラン
NT4 ムコ多糖
NT5 キチン
NT5 コンドロイチン
NT5 ヒアルロン酸
NT5 ヘパリン
NT4 ムコ蛋白
NT5 ハプトグロビン
NT5 植物性赤血球凝集素
NT5 内因子
NT4 リグニン
NT4 リポ多糖類
NT4 レーヨン
NT4 寒天
NT3 単糖
NT4 イノシトール類
NT5 イノシトール
NT4 エリスリトール
NT4 ソルビトール
NT4 ペントース
NT5 アラビノース
NT5 キシロース
NT5 デオキシリボース
NT5 リブロース
NT5 リボース
NT4 六炭糖
NT5 ガラクトース
NT5 グルコース
NT5 ソルボース
NT5 フルクトース
NT5 ヘキソサミン
NT6 グルコサミン
NT5 マンノース
NT3 糖タンパク質
NT4 アビジン
NT4 黄体形成ホルモン

NT4 糖蛋白質
NT5 ラクトフェリン
NT5 卵白アルブミン
NT3 糖脂質
NT4 ガングリオシド
NT4 セレブロシド
NT2 配糖体
NT3 ウリジンニリン酸グルコース
NT3 サポニン
NT3 ストロファンチン (炭水化物)
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシシ
NT5 ジゴキシシ
NT4 ストロファンチン (多環式化合物)
NT5 ウウバイン
NT1 複素環式化合物
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシシ
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 ブリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオブロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化物
NT4 メラミン
NT3 ピラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ビリジン類
NT4 アクリジン

- NT5 アクリジンオレンジ
 NT5 フラビン
 NT6 アクリフラビン
 NT6 プロフラビン
 NT4 キノリン
 NT5 オキシシ
 NT5 キナルジン
 NT5 フェロン
 NT4 ニコチン
 NT4 ニコチンアミド
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ピコリン
 NT5 ピコリン酸
 NT4 ビピリジン
 NT4 ビペリジン
 NT5 ジピリダモール
 NT5 トリアセトンアミン- n -
 オキシル
 NT5 ペチジン
 NT4 ピリジニウム化合物
 NT4 ビリジルアゾナフトール
 NT4 ビリジルアゾレスホルシノール
 NT4 ピリジン
 NT4 ピリドキサル
 NT4 ビリドキシリデングルタメイ
 ト
 NT4 ビリドキシン
 NT3 ピリダジン
 NT4 フタラジン
 NT5 ルミノール
 NT3 ピリミジン類
 NT4 アロキサン
 NT4 ウラシル
 NT5 ウリジン
 NT5 オロト酸
 NT5 クロウラシル
 NT5 チオウラシル
 NT5 チミン
 NT5 デオキシウリジン
 NT5 フルオウラシル
 NT6 f u d r (フルオロデオ
 キシウリジン)
 NT5 ブロモウラシル
 NT6 b u d r (ブロモデオキ
 シウリジン)
 NT5 ヨウ素ウラシル
 NT6 ヨウ素デオキシウリジン
 NT4 シチジン
 NT4 シトシン
 NT4 チアミン
 NT4 チミジン
 NT5 フッ化チミジン
 NT4 デオキシシチジン
 NT4 バルビツール酸塩
 NT5 ネンブタール
 NT5 フェノバルビタール
 NT3 フェノチアジン
 NT4 クロルプロマジン
 NT4 メチレンブルー
 NT2 アゾール
 NT3 イミダゾール
 NT4 アラントイン
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 クレアチニン
 NT4 ビオチン
 NT4 ヒスタミン
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒダントイン
 NT4 ベンジイミダゾール
 NT4 ミソニダゾール
 NT4 メトロニダゾール
 NT3 オキサジアゾール
 NT3 オキサゾール
 NT4 ベンゾオキサゾール
 NT4 p o p o p (ビスフェニルオ
 キサゾリルベンゼン)
 NT3 カルバゾール
 NT3 チアジアゾール
 NT3 チアゾール
 NT4 サッカリン
 NT4 チアミン
 NT4 ベンゾチアゾール
 NT3 テトラゾール
 NT4 テトラゾリウム
 NT3 トリアゾール
 NT3 ピラゾール
 NT4 インダゾール
 NT4 ピラゾリン
 NT5 アンチピリン
 NT3 ピロール
 NT4 インドール
 NT5 インジゴ
 NT5 インドシアニングリーン
 NT5 ストリキニーネ
 NT5 トリプタミン
 NT6 セロトニン
 NT7 ブホテニン
 NT6 メラトニン
 NT5 トリプトファン
 NT5 ビンブラスチン
 NT5 リゼルギン酸
 NT5 レセルピン
 NT4 ビリルビン
 NT4 ピロリジン
 NT5 ニコチン
 NT5 ヒドロキシプロリン
 NT5 プロリン
 NT4 ピロリドン
 NT5 p v p (ポリビニールピロ
 リドン)
 NT2 イソアロキサジン
 NT3 ジアホラーゼ
 NT2 イミプラミン
 NT2 ジオキサン
 NT2 ソラレン
 NT2 ダイオキシシ
 NT2 チオナフテン
 NT2 チオニン
 NT2 チオフェン
 NT2 テトラチアフルバレン
 NT2 トリオキサン
 NT2 フタロシアニン
 NT2 フラン類
 NT3 テトラヒドロフラン
 NT4 m t h f (メチルテトラヒド
 ロフラン)
 NT3 フルフラール
 NT3 ベンゾフラン
 NT2 モルホリン
 NT2 ラクトン
 NT3 クマリン (coumarin)
 NT3 ジベレリン酸
 NT2 酸素複素環化合物
 NT3 ピラン
 NT4 クエルセチン
 NT4 クマリン (coumarin)
 NT4 テトラヒドロピラン
 NT4 ピロン
 NT4 ヘマトキシリン
 NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
 NT2 複素環酸
 NT3 ウロカニン酸
 NT3 オロト酸
 NT3 チオクト酸
 NT3 トリプトファン
 NT3 ニコチン酸
 NT3 ビオチン
 NT3 ピコリン酸
 NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 ビリルビン
 NT3 プロリン
 NT3 ポルフィリン
 NT4 クロリン
 NT4 プロトポルフィリン
 NT4 ヘマトポルフィリン
 NT4 ヘム
 NT4 ヘモグロビン
 NT5 メトヘモグロビン
 NT4 ミオグロビン
 NT4 血鉄素
 NT4 葉緑素
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 ローダミン
 NT2 b e d t - t t f (有機電荷移
 動錯体)
 NT2 t m t s f
 NT2 t t a
 NT2 t t f - t c n q (テトラチア
 フルバレン テトラシアノキノジ
 メタン)
 NT1 有機シリコン化合物
 NT2 シラン
 NT2 シロキサン
 NT3 シリコーン
 NT4 シラスチック
 NT1 有機ハロゲン化合物
 NT2 ハロゲン化脂環式炭化水素
 NT3 フッ化脂環式炭化水素
 NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
 NT3 塩素化脂環式炭化水素
 NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
 NT2 ハロゲン化脂肪族炭化水素
 NT3 フッ化脂肪族炭化水素
 NT4 テドラー
 NT4 フッ化メチル
 NT4 フルオロホルム
 NT4 ポリテトラフルオロエチレン
 NT5 テフロン
 NT4 四フッ化炭素
 NT3 フロン
 NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
 NT4 ヨウ化メチル
 NT4 ヨードホルム
 NT3 塩素化脂肪族炭化水素
 NT4 クロロホルム
 NT4 トリクロロ酢酸
 NT4 塩化ビニール
 NT4 塩化メチル
 NT4 四塩化炭素
 NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT3 臭素化脂肪族炭化水素
 NT4 ブロモホルム
 NT4 臭化メチル
 NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
 NT3 フッ化芳香族炭化水素
 NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
 NT3 塩素化芳香族炭化水素
 NT4 アルドリン
 NT4 ポリ塩化ビフェニル

NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 有機フッ素化合物
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 フッ化エストラジオール
NT3 フッ化チミジン
NT3 フッ化脂環式炭化水素
NT3 フッ化脂肪族炭化水素
NT4 テドラー
NT4 フッ化メチル
NT4 フルオロホルム
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT4 四フッ化炭素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 t t a
NT2 有機ヨウ素化合物
NT3 エリスロシン
NT3 ジョードチロシン
NT3 チロキシン
NT3 フェロン
NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT4 ヨウ化メチル
NT4 ヨードホルム
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 リピオドール
NT3 ローゼンガル
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT3 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT2 有機塩素化合物
NT3 クロラール
NT3 クロラニル
NT3 クロラミン
NT3 クロラムブシル
NT3 クロロプロマジン
NT3 クロロウラシル
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 ナイトロジェンマスタード
NT3 ネオブレン
NT3 ホスゲン
NT3 ローゼンガル
NT3 塩化メチレン
NT3 塩素化脂環式炭化水素
NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT3 塩素化脂肪族炭化水素
NT4 クロロホルム
NT4 トリクロロ酢酸
NT4 塩化ビニール
NT4 塩化メチル
NT4 四塩化炭素
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT2 有機臭素化合物
NT3 エオシン
NT3 プロモウラシル
NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 プロモホルム
NT4 臭化メチル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機ヒ素化合物
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT1 有機ホウ素化合物
NT2 カルボラン
NT1 有機リン化合物
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 カゼイン
NT2 シスタホス
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 パラチオン
NT2 ホスフィン酸
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホクレアチン
NT2 ホスホン酸
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT2 マラチオン
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 リン酸ブチル
NT4 d b p
NT4 m b p (リン酸モノブチル)
NT4 t b p (リン酸トリブチル)
NT3 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)
NT3 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT3 t c p (リン酸トリクレジル)
NT2 リン酸塩
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 c m p o
NT1 有機金属化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 テトラエチル鉛
NT2 ラクトフェリン
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオブレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス

NT3 プレキシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソブレン
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタレート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス
NT3 ブルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルー f
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリレート
NT4 パースペックス
NT4 プレキシグラス
NT4 ルサイト
NT4 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
NT1 有機酸
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT2 カルボン酸
NT3 アミノ酸
NT4 アスパラギン
NT4 アスパラギン酸
NT4 アミノレブリン酸
NT4 アミノ酪酸
NT4 アラニン
NT5 アラニン- α
NT6 アラニン-1
NT5 アラニン- β
NT4 アルギニン
NT4 アントラニル酸

NT4 エチオニン
 NT4 オルニチン
 NT4 カルニチン
 NT4 キヌレニン
 NT4 グリシルグリシン
 NT4 グリシン
 NT4 グルタミン
 NT4 グルタミン酸
 NT5 ピリドキシリデングルタメイト
 NT4 クレアチン
 NT4 サルコシン
 NT4 シスチン
 NT4 システイン
 NT4 シトルリン
 NT4 ジョードチロシン
 NT4 セリン
 NT4 チロキシン
 NT4 チロシン
 NT4 チロニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 トレオニン
 NT4 ドーパ
 NT4 バリン
 NT4 バントテン酸
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒドロキシトリプトファン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 フェニアラニン
 NT4 プロリン
 NT4 ベタイン
 NT4 ペニシラミン
 NT4 ホスホクレアチン
 NT4 ホモシステイン
 NT4 ミモシン
 NT4 メチオニン
 NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT4 メチルレッド
 NT4 リジン
 NT4 ロイシン
 NT4 馬尿酸
 NT4 葉酸
 NT4 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
 NT4 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
 NT4 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
 NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT4 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
 NT4 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)
 NT4 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
 NT4 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
 NT4 n t a (ニトリロ三酢酸)
 NT4 p a b a (パラアミノ安息香酸)
 NT4 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
 NT3 カルミン酸
 NT3 グリオキシル酸
 NT3 ケト酸
 NT4 アセト酢酸

NT4 キヌレニン
 NT4 ピルビン酸
 NT4 レブリン酸
 NT3 ジカルボン酸
 NT4 アジピン酸
 NT4 イタコン酸
 NT4 グルタル酸
 NT4 コハク酸
 NT4 シュウ酸
 NT4 セバシン酸
 NT4 テレフタル酸
 NT4 フタル酸
 NT4 フマル酸
 NT4 マレイン (maleic) 酸
 NT4 マロン酸
 NT3 タンニン酸
 NT3 ヒドロキシ酸
 NT4 アセチルサリチル酸
 NT4 エオシン
 NT4 ガラクツロン酸
 NT4 カルニチン
 NT4 クエン酸
 NT4 グリコール酸
 NT4 グリセリン酸
 NT4 グルクロン酸
 NT4 グルコン酸
 NT4 サリチル酸
 NT4 シキミ酸
 NT4 ジベレリン酸
 NT4 ジョードチロシン
 NT4 セリン
 NT4 チロシン
 NT4 チロニン
 NT4 トレオニン
 NT4 ドーパ
 NT4 バントテン酸
 NT4 ヒドロキシトリプトファン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 フルオレセイン
 NT5 エリスロシン
 NT4 ベンジル酸
 NT4 マンデル酸
 NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT4 メバロン酸
 NT4 リンゴ酸
 NT4 ローゼンガル
 NT4 酒石酸
 NT4 乳酸
 NT4 没食子酸
 NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT4 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)
 NT4 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
 NT3 メリット酸
 NT3 モノカルボン酸
 NT4 アクリル酸
 NT4 アブジジン酸
 NT4 アラキドン酸
 NT4 イソ吉草酸
 NT4 イソ酪酸
 NT4 ウロン酸
 NT4 エイコサン酸
 NT4 オクタデカン酸
 NT4 オクタン酸
 NT4 オレイン酸

NT4 ギ酸
 NT4 グリコール酸
 NT4 クロトン酸
 NT4 クロラムブシル
 NT4 ケイ皮酸
 NT4 ソルビン酸
 NT4 デカン酸
 NT4 テトラデカン酸
 NT4 ドデカン酸
 NT4 トリクロロ酢酸
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ノナン酸
 NT4 ピバル酸
 NT4 プロピオン酸
 NT4 ヘキサデカン酸
 NT4 ヘキサン酸
 NT4 ペチジン
 NT4 ヘプタン酸
 NT4 メタクリル酸
 NT4 リノール酸
 NT4 リノレン酸
 NT4 安息香酸
 NT4 吉草酸
 NT4 酢酸
 NT4 酪酸
 NT3 胆汁酸
 NT4 コール酸
 NT3 複素環酸
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 オロト酸
 NT4 チオクト酸
 NT4 トリプトファン
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ビオチン
 NT4 ピコリン酸
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 ビリルビン
 NT4 プロリン
 NT4 ボルフィリン
 NT5 クロリン
 NT5 プロトボルフィリン
 NT5 ヘマトボルフィリン
 NT5 ヘム
 NT5 ヘモグロビン
 NT6 メトヘモグロビン
 NT5 ミオグロビン
 NT5 血鉄素
 NT5 葉緑素
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 ローダミン
 NT3 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT2 コールタール酸
 NT2 シェールタール酸
 NT2 スルホン酸
 NT3 アルセナゾ
 NT3 エバンスブルー
 NT3 エリオクロム染料
 NT3 クロモトロボ酸
 NT3 スルファニル酸
 NT3 タウリン
 NT3 チロン
 NT3 トリバンブルー
 NT3 トリン
 NT3 ニトロソ r 塩
 NT3 フェロン
 NT3 プロモスルホフタレイン
 NT3 メチルオレンジ
 NT3 ユニチオール

NT2 チオ酸
 NT2 フィチン酸
 NT2 フミン酸
 NT2 フルボ酸
 NT2 ホスフィン酸
 NT2 ホスホン酸
 NT2 ボロン酸
 NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT1 有機酸素化合物
 NT2 アラントイン
 NT2 アロキサン
 NT2 イソアロキサジン
 NT3 ジアホラーゼ
 NT2 エーテル類
 NT3 アセタール類
 NT4 アセタール
 NT3 アニソール
 NT3 イソプロピルエーテル
 NT3 エチルエーテル
 NT3 クラウンエーテル
 NT3 クルクミン
 NT3 セロソルプ
 NT3 フェニルエーテル
 NT3 ブチルエーテル
 NT3 メキサミン
 NT3 メチラール
 NT3 メチルエーテル
 NT3 モルホリン
 NT3 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
 NT2 エポキシド
 NT3 アラルダイト
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾオキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT2 キサンチン
 NT3 カフェイン
 NT3 テオフィリン
 NT3 テオブロミン
 NT3 尿酸
 NT2 キノン類
 NT3 アントラキノン
 NT4 アリザリン
 NT4 カルミン酸
 NT4 キニザリン
 NT3 ビタミンk
 NT3 ベンゾキノン
 NT4 クロラニル
 NT4 クロラニル酸
 NT4 プラストキノン
 NT4 ユビキノン
 NT3 ロジゾン酸
 NT2 ケテン
 NT2 サッカリン
 NT2 シアヌル酸化物
 NT2 ジオキサン
 NT2 シトシン
 NT2 セミカルバジド
 NT2 ソラレン
 NT2 ダイオキシン
 NT2 トリアセトンアミン-*n*-オキシル
 NT2 トリオキサン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンブタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 ビリドキサル

NT2 フラボノイド
 NT3 フラボン
 NT4 クエルセチン
 NT4 モリン
 NT2 フラン類
 NT3 テトラヒドロフラン
 NT4 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT3 フルフラール
 NT3 ベンゾフラン
 NT2 マラチオン
 NT2 ローダミン
 NT2 過酸化ベンゾイル
 NT2 酸素複素環化合物
 NT3 ビラン
 NT4 クエルセチン
 NT4 クマリン (coumarin)
 NT4 テトラヒドロピラン
 NT4 ピロン
 NT4 ヘマトキシリン
 NT1 有機水銀剤
 NT2 メチル水銀
 NT1 有機窒素化合物
 NT2 アザアレーン
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 ブロテン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルピン
 NT3 カルバゾール
 NT3 キノリン
 NT4 オキシ
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 フェナントロリン
 NT4 フェナントロリン-オルト
 NT4 フェロイン
 NT3 プテリジン
 NT4 アミノプテリン
 NT4 葉酸
 NT3 プリン
 NT4 アデニン
 NT5 キネチン
 NT4 イノシン
 NT4 キサンチン
 NT5 カフェイン
 NT5 テオフィリン
 NT5 テオブロミン
 NT5 尿酸
 NT4 グアニン
 NT4 グアノシン
 NT4 ヒポキサンチン
 NT4 メルカプトプリン
 NT2 アジド化合物
 NT2 アジン
 NT3 トリアジン
 NT4 シアヌル酸化物
 NT4 メラミン

NT3 ビラジン
 NT4 ピペラジン
 NT4 フェナジン
 NT3 ビリジン類
 NT4 アクリジン
 NT5 アクリジンオレンジ
 NT5 フラビン
 NT6 アクリフラビン
 NT6 プロフラビン
 NT4 キノリン
 NT5 オキシ
 NT5 キナルジン
 NT5 フェロン
 NT4 ニコチン
 NT4 ニコチンアミド
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ピコリン
 NT5 ピコリン酸
 NT4 ビピリジン
 NT4 ビペリジン
 NT5 ジピリダモール
 NT5 トリアセトンアミン-*n*-オキシル
 NT5 ペチジン
 NT4 ビリジニウム化合物
 NT4 ビリジルアゾナフトール
 NT4 ビリジルアゾレソルシノール
 NT4 ビリジン
 NT4 ビリドキサル
 NT4 ビリドキシリデングルタメイト
 NT4 ビリドキシン
 NT3 ビリダジン
 NT4 フタラジン
 NT5 ルミノール
 NT3 ビリミジン類
 NT4 アロキサン
 NT4 ウラシル
 NT5 ウリジン
 NT5 オロト酸
 NT5 クロロウラシル
 NT5 チオウラシル
 NT5 チミン
 NT5 デオキシウリジン
 NT5 フルオロウラシル
 NT6 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT5 プロモウラシル
 NT6 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT5 ヨウ素ウラシル
 NT6 ヨウ素デオキシウリジン
 NT4 シチジン
 NT4 シトシン
 NT4 チアミン
 NT4 チミジン
 NT5 フッ化チミジン
 NT4 デオキシシチジン
 NT4 バルビツール酸塩
 NT5 ネンブタール
 NT5 フェノバルビタール
 NT3 フェノチアジン
 NT4 クロルプロマジン
 NT4 メチレンブルー
 NT2 アゾール
 NT3 イミダゾール
 NT4 アラントイン
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 クレアチニン
 NT4 ビオチン

NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトロニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール
NT4 サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール
NT3 ピラゾール
NT4 インダゾール
NT4 ピラゾリン
NT5 アンチピリン
NT3 ピロール
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリブタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 ビリルビン
NT4 ピロリジン
NT5 ニコチン
NT5 ヒドロキシプロリン
NT5 プロリン
NT4 ピロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 アゾ化合物
NT3 アゾ染料
NT4 エバンスブルー
NT4 エリオクロム染料
NT4 トリパンプルー
NT4 トルイジンプルー
NT4 メチルオレンジ
NT4 メチルレッド
NT3 アルセナゾ
NT2 アミジン
NT2 アミド
NT3 アクリルアミド
NT3 アスパラギン
NT3 アセトアミド
NT3 グルタミン
NT3 ジメチルホルムアミド
NT3 スルフェンアミド
NT3 スルホンアミド
NT3 チオナリド
NT3 ニコチンアミド
NT3 ヒドロキシ尿素
NT3 ホルムアミド
NT3 メトリザミド
NT3 ラクタム
NT4 ピロリドン

NT5 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT3 尿素
NT2 イソアロキサジン
NT3 ジアホラーゼ
NT2 イミド
NT3 n e m (n-エチルマレイミド)
NT2 イミプラミン
NT2 イミン
NT3 クレアチニン
NT3 シッフ塩基
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 ガングリオシド
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 ジアゾ化合物
NT3 トリン
NT3 ビリジルアゾナフトール
NT3 ビリジルアゾレソルシノール
NT2 シアナミド
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバジン
NT2 タモキシフェン
NT2 チオニン
NT2 ニトリル
NT3 アクリロニトリル
NT3 アセトニトリル
NT3 プロピオロニトリル
NT3 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT2 ニトロソ化合物
NT3 ニトロソアミン
NT3 ニトロソ尿素
NT3 ニトロソ r 塩
NT3 メチルニトロソ尿素
NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT2 ニトロ化合物
NT3 ジニトロフェノール
NT3 テトリル
NT3 ニトロフェノール
NT3 ニトロベンゼン
NT3 ニトロメタン
NT3 ピクリン酸
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT3 多環式ニトロ化合物化合物
NT3 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
NT3 t n t
NT2 パラチオン
NT2 ヒドラジド
NT3 イソニアジド
NT2 ヒドラゾン
NT2 ポルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトポルフィリン
NT3 ヘマトポルフィリン

NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 メラニン
NT2 モルホリン
NT2 d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 有機硫黄化合物
NT2 イソチオシアネート
NT2 エチオニン
NT2 キサントゲン酸塩
NT3 ビスコース
NT2 シスタミン
NT2 ジチゾン
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホキシド
NT3 d m s o (ジメチルスルホキシド)
NT3 d p s o (ジペンチルスルホキシド)
NT2 スルホン
NT2 スルホンアミド
NT2 スルホン酸
NT3 アルセナゾ
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 クロモトロボ酸
NT3 スルファニル酸
NT3 タウリン
NT3 チロン
NT3 トリパンプルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソ r 塩
NT3 フェロン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 メチルオレンジ
NT3 ユニチオール
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 スルホン酸塩
NT3 インドシアニングリーン
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 チオール
NT3 システアミン
NT3 システイン
NT3 ジチオール
NT4 ジメルカプロール
NT4 ユニチオール
NT3 チオウラシル
NT3 チオナリド
NT3 ペニシラミン
NT3 マラチオン
NT3 メルカプトエチルグアニジン
NT3 メルカプトプリン
NT3 m p g (2-メルカプトプロピオニルグリシン)
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム

NT2 チオナフテン
NT2 チオニン
NT2 チオネート
NT2 チオフェノール
NT2 チオフェン
NT2 チオ酸
NT2 チオ尿素類
 NT3 チオ尿素
 NT3 ベータアミノエチルイソチオ
 尿素
NT2 テトラチアフルバレン
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 ハロゲン化チオニル
 NT3 塩化チオニル
NT2 ビオチン
NT2 フェノチアジン
 NT3 クロルプロマジン
 NT3 メチレンブルー
NT2 ヘパリン
NT2 メチオニン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 二硫化物
 NT3 シスチン
 NT3 チオクト酸
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫酸エステル
NT2 b e d t - t t f (有機電荷移
動錯体)
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカ
ルバミン酸化物)
NT2 t t a
NT2 t t f - t c n q (テトラチア
フルバレンテトラシアノキノジ
メタン)
RT クラスレート
RT 化学資源
RT 極性化合物
RT 転座
RT 有機超伝導体
RT 有機半導体

有機金属化合物

有機化合物と金属および半金属の化合物
。ただし、金属または半金属が直接炭素
に結合している場合のみ。
BT1 有機化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 テトラエチル鉛
NT1 ラクトフェリン

有機高分子

UF ポリアクリロニトリル
UF ポリテトラオキサン
UF ポリ (イソプレン酸化物)
BT1 高分子
BT1 有機化合物
NT1 アラルダイト
NT1 グラフト重合体
NT1 ゴム
 NT2 シラスチック
 NT2 バイトン
 NT2 ブナゴム
 NT2 ラテックス
 NT2 天然ゴム
NT1 テクストライト
NT1 ネオプレン
NT1 プラスチック
 NT2 アラミド
 NT2 テドラー
 NT2 テフロン

NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
 NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムパール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 ポリアセタール
 NT2 ポリオキシメチレン
 NT2 ホルムパール
NT1 ポリアセチレン
NT1 ポリアミド
 NT2 ナイロン
 NT2 ポリウレタン
 NT3 ハロセイン
NT1 ポリイソブレン
NT1 ポリエステル
 NT2 ポリエチレン・テレフタレート
 NT3 ダクロン
 NT3 ホマライト
 NT3 マイラー
NT1 ポリエチレングリコール
 NT2 カーボワックス
 NT2 ブルロニクス
NT1 ポリオレフィン
 NT2 ポリエチレン
 NT3 ケルー f
 NT3 ポリテトラフルオロエチレン
 NT4 テフロン
 NT2 ポリスチレン
 NT2 ポリスチレン-dvb
 NT2 ポリプロビレン
NT1 ポリカーボネート
NT1 ポリビニル
 NT2 テドラー
 NT2 ポリアクリレート
 NT3 パースペックス
 NT3 プレクシグラス
 NT3 ルサイト
 NT3 p m m a (ポリメタクリル酸
メチル樹脂)
 NT2 ポリスチレン
 NT2 ポリ酢酸ビニル
 NT2 p v a (ポリビニールアルコー
ル)
 NT2 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT2 p v p (ポリビニールピロリド
ン)
NT1 海綿状プラスチック
NT1 共重合体
NT1 樹脂
RT アクリロニトリル
RT グラスファイバー
RT ブタジエン
RT ベンゾフラン
RT ポリフェニル
RT メラミン
RT 可塑剤
RT 生体異物
RT 木材プラスチック複合体
RT c p c (コンクリート・プラスチ
ック合成物)

有機材減速

BT1 減速材

RT ポリフェニル
RT 芳香族
RT 有機材減速型炉

有機材減速型炉

BT1 原子炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 バイパー炉
NT1 ロスボ炉
NT1 a k r - 1 号炉
NT1 e o c r 炉
NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
RT 有機材減速

有機材減速炉実験

1993-11-09
USE o m r e 炉

有機材減速炉p i q u a

2000-04-12
USE p n p f 炉

有機材冷却

BT1 冷却材
RT ポリフェニル
RT 芳香族
RT 有機材冷却炉
RT 冷媒

有機材冷却減速炉

1993-11-09
USE o m r (有機材減速型) 炉

有機材冷却実験炉

2000-04-12
USE e o c r 炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE z e d - 2 号炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉

2000-04-12
USE z e d - 2 号炉

有機材冷却炉

BT1 原子炉
NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT1 e o c r 炉
NT1 e s s o r 炉
NT1 l w o r 型炉
NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
NT1 w r - 1 号炉
NT1 z e d - 2 号炉
RT 有機材冷却

有機酸

1996-06-26
NUCLEIC ACIDS およびNUCLEOTIDES で
カバーされる概念には使用しない。
UF カコジル酸
UF スルフィン酸
UF 酸 (有機)
BT1 有機化合物
NT1 アルソン酸
 NT2 アルセナゾ
NT1 カルボン酸

- NT2** アミノ酸
NT3 アスバラギン
NT3 アスバラギン酸
NT3 アミノレブリン酸
NT3 アミノ酪酸
NT3 アラニン
NT4 アラニン- α
NT5 アラニン-1
NT4 アラニン- β
NT3 アルギニン
NT3 アントラニル酸
NT3 エチオニン
NT3 オルニチン
NT3 カルニチン
NT3 キヌレニン
NT3 グリシルグリシン
NT3 グリシン
NT3 グルタミン
NT3 グルタミン酸
NT4 ピリドキシリデングルタメイト
NT3 クレアチン
NT3 サルコシン
NT3 シスチン
NT3 システイン
NT3 シトルリン
NT3 ジョードチロシン
NT3 セリン
NT3 チロキシン
NT3 チロシン
NT3 チロニン
NT3 トリプトファン
NT3 トレオニン
NT3 ドーパ
NT3 バリン
NT3 パントテン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシトリプトファン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 フェニルアラニン
NT3 プロリン
NT3 ベタイン
NT3 ペニシラミン
NT3 ホスホクレアチン
NT3 ホモシステイン
NT3 ミモシン
NT3 メチオニン
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 メチルレッド
NT3 リジン
NT3 ロイシン
NT3 馬尿酸
NT3 葉酸
NT3 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
NT3 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
NT3 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT3 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
- NT3** m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT3 n t a (ニトリロ三酢酸)
NT3 p a b a (パラアミノ安息香酸)
NT3 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
NT2 カルミン酸
NT2 グリオキシル酸
NT2 ケト酸
NT3 アセト酢酸
NT3 キヌレニン
NT3 ビルビン酸
NT3 レブリン酸
NT2 ジカルボン酸
NT3 アジピン酸
NT3 イタコン酸
NT3 グルタル酸
NT3 コハク酸
NT3 シュウ酸
NT3 セバシン酸
NT3 テレフタル酸
NT3 フタル酸
NT3 フマル酸
NT3 マレイン (maleic) 酸
NT3 マロン酸
NT2 タンニン酸
NT2 ヒドロキシ酸
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 エオシン
NT3 ガラクツロン酸
NT3 カルニチン
NT3 クエン酸
NT3 グリコール酸
NT3 グリセリン酸
NT3 グルクロン酸
NT3 グルコン酸
NT3 サリチル酸
NT3 シキミ酸
NT3 ジベレリン酸
NT3 ジョードチロシン
NT3 セリン
NT3 チロシン
NT3 チロニン
NT3 トレオニン
NT3 ドーパ
NT3 パントテン酸
NT3 ヒドロキシトリプトファン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ベンジル酸
NT3 マンデル酸
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 メバロン酸
NT3 リンゴ酸
NT3 ローズベンガル
NT3 酒石酸
NT3 乳酸
NT3 没食子酸
NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
NT2 メリット酸
- NT2** モノカルボン酸
NT3 アクリル酸
NT3 アブシジン酸
NT3 アラキドン酸
NT3 イソ吉草酸
NT3 イソ酪酸
NT3 ウロン酸
NT3 エイコサン酸
NT3 オクタデカン酸
NT3 オクタン酸
NT3 オレイン酸
NT3 ギ酸
NT3 グリコール酸
NT3 クロトン酸
NT3 クロラムブシル
NT3 ケイ皮酸
NT3 ソルビン酸
NT3 デカン酸
NT3 テトラデカン酸
NT3 ドデカン酸
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 ニコチン酸
NT3 ノナン酸
NT3 ピバル酸
NT3 プロピオン酸
NT3 ヘキサデカン酸
NT3 ヘキサン酸
NT3 ペチジン
NT3 ヘプタン酸
NT3 メタクリル酸
NT3 リノール酸
NT3 リノレン酸
NT3 安息香酸
NT3 吉草酸
NT3 酢酸
NT3 酪酸
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ビオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT1 コールタール酸
NT1 シェールタール酸
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料

NT2 クロモトロブ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンプルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソ_r塩
NT2 フェロン
NT2 プロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 チオ酸
NT1 フィチン酸
NT1 フミン酸
NT1 フルボ酸
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスホン酸
NT1 ボロン酸
NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
RT クロラニル酸
RT シアル酸
RT セッケン
RT スクレオチド
RT ビクリン酸
RT ヒドラジド
RT ヒドロキサム酸
RT ロジゾン酸
RT 酸性化
RT 尿酸
RT 無水物
RT p h 価

有機酸素化合物

1996-07-18
HYDROXY COMPOUNDS、CARBONIC
ACID DERIVATIVES、LIPIDS、ORGANIC
ACIDS、ALDEHYDES、KETONES、
ESTERS でカバーされる概念には使用しない。
UF パラバン酸
UF ブルブル酸
UF ムレキシド
UF t m p n (テトラメチル-ピペリ
ジノール-*n*-オキシル)
BT1 有機化合物
NT1 アラントイン
NT1 アロキサン
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 エーテル類
NT2 アセタール類
NT3 アセタール
NT2 アニソール
NT2 イソプロピルエーテル
NT2 エチルエーテル
NT2 クラウンエーテル
NT2 クルクミン
NT2 セロソルブ
NT2 フェニルエーテル
NT2 ブチルエーテル
NT2 メキサミン
NT2 メチラルル
NT2 メチルエーテル
NT2 モルホリン
NT2 d m e (1、2-ジメトキシエ
タン)
NT1 エポキシド
NT2 アラルダイト
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール

NT2 ベンゾオキサゾール
NT2 p o p o p (ビスフェニルオキ
サゾリルベンゼン)
NT1 キサンチン
NT2 カフェイン
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 尿酸
NT1 キノン類
NT2 アントラキノ
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミン_k
NT2 ベンゾキノ
NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノ
NT3 ユビキノ
NT2 ロジゾン酸
NT1 ケテン
NT1 サッカリン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 ジオキサン
NT1 シトシン
NT1 セミカルバジド
NT1 ソラレン
NT1 ダイオキシン
NT1 トリアセトンアミン-*n*-オキシ
ル
NT1 トリオキサン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 ピリドキサル
NT1 フラボノイド
NT2 フラボン
NT3 クエルセチン
NT3 モリン
NT1 フラン類
NT2 テトラヒドロフラン
NT3 m t h f (メチルテトラヒド
ロフラン)
NT2 フルフラール
NT2 ベンゾフラン
NT1 マラチオン
NT1 ローダミン
NT1 過酸化ベンゾイル
NT1 酸素複素環化合物
NT2 ピラン
NT3 クエルセチン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 テトラヒドロピラン
NT3 ピロン
NT3 ヘマトキシリン
RT 酸素化合物

有機質肥料

1991-12-11
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 農業廃棄物

有機臭素化合物

UF ブロモアミン
UF 臭素化脂環式炭化水素
UF 臭素化炭化水素
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 エオシン
NT1 プロモウラシル

NT2 b u d r (プロモデオキシウリ
ジン)
NT1 プロモスルホフタレイン
NT1 臭素化脂肪族炭化水素
NT2 プロモホルム
NT2 臭化メチル
NT1 臭素化芳香族炭化水素
RT 臭素化合物

有機水銀剤

1999-03-03
BT1 有機化合物
NT1 メチル水銀
RT 水銀化合物

有機性廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-09-11
BT1 廃棄物
NT1 アルコール蒸留廃液
NT1 堆肥
NT1 農業廃棄物
NT2 バガス
NT2 有機質肥料
NT1 木材廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 下水
RT 固体廃棄物
RT 産業廃棄物
RT 生物学的廃棄物

有機絶縁体

RT 電気絶縁
RT 電気絶縁体
RT 誘電材料

有機太陽電池

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-05-02
*BT1 太陽電池
RT 光起電力変換
RT 染料
RT 有機半導体
RT p i s 太陽電池
RT p s (高分子半導体) 太陽電池

有機態水晶燐光体

BT1 蛍リン光体
RT アントラセン
RT スチルベン
RT 固体シンチレーター検出器

有機窒素化合物

1996-10-23
PROTEINS、AMINES、ALKALOIDS、
AMINO ACIDS、NUCLEIC ACIDS、
NUCLEOTIDES でカバーされる概念には
使用しない。
UF イミジン
UF グアネチジン
BT1 有機化合物
NT1 アザアレーン
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン

- NT5 ブホテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルピン
 NT2 カルバゾール
 NT2 キノリン
 NT3 オキシシン
 NT3 キナルジン
 NT3 フェロン
 NT2 フェナントロリン
 NT3 フェナントロリン-オルト
 NT3 フェロイン
 NT2 プテリジン
 NT3 アミノプテリン
 NT3 葉酸
 NT2 プリン
 NT3 アデニン
 NT4 キネチン
 NT3 イノシン
 NT3 キサンチン
 NT4 カフェイン
 NT4 テオフィリン
 NT4 テオブロミン
 NT4 尿酸
 NT3 グアニン
 NT3 グアノシン
 NT3 ヒポキサンチン
 NT3 メルカプトプリン
 NT1 アジド化合物
 NT1 アジン
 NT2 トリアジン
 NT3 シアヌル酸化物
 NT3 メラミン
 NT2 ピラジン
 NT3 ピペラジン
 NT3 フェナジン
 NT2 ピリジン類
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 キノリン
 NT4 オキシシン
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 ニコチン
 NT3 ニコチンアミド
 NT3 ニコチン酸
 NT3 ピコリン
 NT4 ピコリン酸
 NT3 ビピリジン
 NT3 ピペリジン
 NT4 ジピリダモール
 NT4 トリアセトンアミン- n -オキシ
 NT4 ペチジン
 NT3 ピリジニウム化合物
 NT3 ピリジルアゾナフトール
 NT3 ピリジルアゾレソルシノール
 NT3 ピリジン
 NT3 ピリドキサール
 NT3 ピリドキシリデングルタメイト
 NT3 ピリドキシン
 NT2 ピリダジン
 NT3 フタラジン
 NT4 ルミノール
- NT2 ビリミジン類
 NT3 アロキサン
 NT3 ウラシル
 NT4 ウリジン
 NT4 オロト酸
 NT4 クロロウラシル
 NT4 チオウラシル
 NT4 チミン
 NT4 デオキシウリジン
 NT4 フルオロウラシル
 NT5 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT4 プロモウラシル
 NT5 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT4 ヨウ素ウラシル
 NT5 ヨウ素デオキシウリジン
 NT3 シチジン
 NT3 シトシン
 NT3 チアミン
 NT3 チミジン
 NT4 フッ化チミジン
 NT3 デオキシシチジン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンブタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT2 フェノチアジン
 NT3 クロルプロマジン
 NT3 メチレンブルー
 NT1 アゾール
 NT2 イミダゾール
 NT3 アラントイン
 NT3 ウロカニン酸
 NT3 クレアチニン
 NT3 ビオチン
 NT3 ヒスタミン
 NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒダントイン
 NT3 ベンジイミダゾール
 NT3 ミソニダゾール
 NT3 メトロニダゾール
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾオキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT2 カルバゾール
 NT2 チアジアゾール
 NT2 チアゾール
 NT3 サッカリン
 NT3 チアミン
 NT3 ベンゾチアゾール
 NT2 テトラゾール
 NT3 テトラゾリウム
 NT2 トリアゾール
 NT2 ビラゾール
 NT3 インダゾール
 NT3 ビラズリン
 NT4 アンチピリン
 NT2 ビロール
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 ブホテニン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
- NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルピン
 NT3 ビリルビン
 NT3 ビロリジン
 NT4 ニコチン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 プロリン
 NT3 ピロリドン
 NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT1 アゾ化合物
 NT2 アゾ染料
 NT3 エバンスブルー
 NT3 エリオクロム染料
 NT3 トリパンプルー
 NT3 トルイジンブルー
 NT3 メチルオレンジ
 NT3 メチルレッド
 NT2 アルセナゾ
 NT1 アミジン
 NT1 アミド
 NT2 アクリルアミド
 NT2 アスパラギン
 NT2 アセトアミド
 NT2 グルタミン
 NT2 ジメチルホルムアミド
 NT2 スルフェンアミド
 NT2 スルホンアミド
 NT2 チオナリド
 NT2 ニコチンアミド
 NT2 ヒドロキシ尿素
 NT2 ホルムアミド
 NT2 メトリザミド
 NT2 ラクタム
 NT3 ピロリドン
 NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT2 尿素
 NT1 イソアロキサジン
 NT2 ジアホラーゼ
 NT1 イミド
 NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
 NT1 イミブラミン
 NT1 イミン
 NT2 クレアチニン
 NT2 シッフ塩基
 NT1 オキシム
 NT2 ジメチルグルオキシム
 NT2 ベンゾインオキシム
 NT1 カルバジド
 NT1 カルバゾン
 NT2 ジチゾン
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
 NT1 ガングリオシド
 NT1 グアニジン
 NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
 NT1 ジアゾ化合物
 NT2 トリン
 NT2 ピリジルアゾナフトール
 NT2 ピリジルアゾレソルシノール
 NT1 シアナミド
 NT1 セミカルバジド
 NT1 セミカルバゾン
 NT1 タモキシフェン
 NT1 チオニン
 NT1 ニトリル

NT2 アクリロニトリル
NT2 アセトニトリル
NT2 プロピオロニトリル
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT1 ニトロソ化合物
NT2 ニトロソアミン
NT2 ニトロソ尿素
NT2 ニトロソ r 塩
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT1 ニトロ化合物
NT2 ジニトロフェノール
NT2 テトリル
NT2 ニトロフェノール
NT2 ニトロベンゼン
NT2 ニトロメタン
NT2 ピクリン酸
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 多環式ニトロ化合物化合物
NT2 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
NT2 t n t
NT1 パラチオン
NT1 ヒドラジド
NT2 イソニアジド
NT1 ヒドラゾン
NT1 ポルフィリン
NT2 クロリン
NT2 プロトポルフィリン
NT2 ヘマトポルフィリン
NT2 ヘム
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT2 血鉄素
NT2 葉緑素
NT1 メラニン
NT1 モルホリン
NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド)
RT ジアゾ化
RT スクアリリウム染料
RT 窒素化合物

有機超伝導体

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1991-02-22
BT1 超伝導体
NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT1 t m t s f
NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT 有機化合物
RT 有機半導体

有機半導体

1992-05-29
*BT1 半導体材料
RT 有機化合物
RT 有機太陽電池
RT 有機超伝導体

有機物

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1980-10-27
炭素のチェーン化合物とリング化合物を含む不特定の材料に限定。特定の有機化

合物が研究されている場合、化合物についてのディスクリプタを用いよ。
BT1 物質
NT1 ケロージェン
NT1 泥炭
RT 酸中和容量
RT 炭素質材料
RT 地球化学

有機溶剤

1996-10-22
AMSCO と CARBITOLS は、E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アムスコ (有機溶剤)
UF カルビトール
UF ジグリコールモノアルキルエーテル
*BT1 非水溶媒
NT1 セロソルブ
NT1 ソルベッソ
NT1 テレピン
RT イソプロピルエーテル
RT エチルエーテル
RT クロロホルム
RT ジメチルホルムアミド
RT トリオキサン
RT ブチルエーテル
RT メチルエーテル
RT 四塩化炭素
RT 溶液
RT d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
RT d m e (1、2-ジメトキシエタン)

有機硫黄化合物

1996-10-23
UF スルフィン酸
UF チオエーテル
UF チオペンタール
UF チオホスゲン
UF チオ化合物
UF ペントタール
UF ホスフィン酸エチロンエチル
UF e t h y r o n e
BT1 有機化合物
NT1 イソチオシアネート
NT1 エチオニン
NT1 キサントゲン酸塩
NT2 ビスコース
NT1 シスタミン
NT1 ジチゾン
NT1 スルフェンアミド
NT1 スルホキシド
NT2 d m s o (ジメチルスルホキシド)
NT2 d p s o (ジペンチルスルホキシド)
NT1 スルホン
NT1 スルホンアミド
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 クロモトロブ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンプルー
NT2 トリン

NT2 ニトロソ r 塩
NT2 フェロン
NT2 プロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 スルホン酸エステル
NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2 エチルメタンスルホン酸塩
NT2 メタンスルホン酸メチル
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 スルホン酸塩
NT2 インドシアニングリーン
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 チアゾール
NT1 チアゾール
NT2 サッカリン
NT2 チアミン
NT2 ベンゾチアゾール
NT1 チオール
NT2 システアミン
NT2 システイン
NT2 ジチオール
NT3 ジメルカプロール
NT3 ユニチオール
NT2 チオウラシル
NT2 チオナリド
NT2 ペニシラミン
NT2 マラチオン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプリン
NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオナフテン
NT1 チオニン
NT1 チオネート
NT1 チオフェノール
NT1 チオフェン
NT1 チオ酸
NT1 チオ尿素類
NT2 チオ尿素
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 テトラチアフルバレン
NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
NT1 ハロゲン化チオニル
NT2 塩化チオニル
NT1 ビオチン
NT1 フェノチアジン
NT2 クロルプロマジン
NT2 メチレンブルー
NT1 ヘパリン
NT1 メチオニン
NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT1 二硫化物
NT2 シスチン
NT2 チオクト酸
NT1 硫化ジメチル
NT1 硫酸エステル
NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT1 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT1 t t a
NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT チオリン酸エステル
RT 硫黄化合物

有限範囲相互作用

- BT1 相互作用
- RT ゼロ範囲近似
- RT 核反応速度論

有限要素法

- BT1 計算法
- *BT1 数値解
- NT1 境界要素法
- RT 計算格子
- RT 差分法
- RT 数学
- RT 節点展開法
- RT 微分方程式

有光層

- 2014-01-02
- 光合成をサポートするために十分な日光と水の上部領域。
- RT 光合成
- RT 地表水

有効質量

- BT1 質量

有効寿命

- UF 平均寿命
- NT1 キャリヤライフタイム
- NT1 耐用寿命
- NT2 有効寿命拡張
- RT ナノ秒寿命放射性同位体
- RT マイクロ秒寿命放射性同位体
- RT ミリ秒寿命放射性同位体
- RT 荷電ブランジャー方法
- RT 時間寿命放射性同位体
- RT 準位幅
- RT 貯蔵期限
- RT 日寿命放射性同位体
- RT 年寿命放射性同位体
- RT 半減期
- RT 秒寿命放射性同位体
- RT 分寿命放射性同位体
- RT 崩壊
- RT 粒子特性
- RT 粒子幅
- RT d s a （ドップラーシフト減衰）法

有効寿命拡張

- INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
- *BT1 耐用寿命
- RT 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉免許

有効測定範囲理論

- RT エフィモフ効果
- RT 核子
- RT 散乱
- RT 相互作用

有効電荷

- スクリーニング効果により、原子番号よりも少ない、核または原子の観測された電荷。
- RT 核選別

有孔性減少

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

有孔虫類

- INIS: 1992-04-27; ETDE: 1976-05-13
- 繊細な石灰質の殻に穴があり、仮の足をそこから押し出すのが特徴の原生動物肉質虫亜門、仮足をつくることによって食物を動かして捕える原生動物。
- *BT1 肉質虫亜門

有糸分裂

- 1995-01-27
- UF 後期
- UF 終期
- UF 前期
- UF 中期
- BT1 細胞分裂
- RT コンカナバリン a
- RT ヒト染色体
- RT 乗換
- RT 植物性赤血球凝集素
- RT 染色体
- RT 動原体
- RT 分裂指数
- RT 分裂遅延
- RT 有糸分裂阻害薬

有糸分裂阻害薬

- UF 細胞成長抑制剤
- UF 細胞毒
- BT1 薬物
- NT1 アクチノマイシン
- NT1 オンコピン
- NT1 コルヒチン
- NT1 ビンブラスチン
- NT1 プレオマイシン
- NT1 マイトマイシン
- NT1 n e m (n-エチルマレイミド)
- RT アミノプテリン
- RT アルキル化剤
- RT ネオカルジノスタチン
- RT 化学療法
- RT 感染症治療薬
- RT 抗悪性腫瘍薬
- RT 抗生物質
- RT 腫瘍
- RT 代謝拮抗薬
- RT 突然変異原
- RT 放射線増感剤
- RT 放射線類似作用薬
- RT 免疫抑制
- RT 有糸分裂

有袋類

- UF オボッサム
- UF カンガルー
- UF カンガルー科
- UF ラットカンガルー
- *BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

有毒物質規制法（TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTS）

- INIS: 1993-03-26; ETDE: 1993-08-17
- 1993 年 8 月まで、TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- UF 有毒物質規制法（toxic substances control act）
- BT1 法律
- RT 有害物質
- RT 立法

有毒物質規制法（toxic substances control act）

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
- USE 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

有理表面

- INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
- USE モード有理面

湧昇流

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
- 水が深いところから浅いところ上昇するプロセス。
- RT 海洋循環
- RT 水流
- RT 沈降流

誘因

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
- 1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、LEGAL INCENTIVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE 金銭的誘因

誘電材料

- UF 材料（誘電）
- UF 誘電体
- BT1 材料
- NT1 エレクトレット
- NT1 強誘電性物質
- NT1 反強誘電材料
- RT ゴム
- RT コンデンサー
- RT リヒテンベルグ図形
- RT ワニス
- RT 雲母
- RT 紙
- RT 絶縁油
- RT 注型封入
- RT 注封材料
- RT 天然ゴム
- RT 電気絶縁
- RT 電気絶縁体
- RT 有機絶縁体
- RT 誘電性
- RT 誘電体飛跡検出器
- RT 誘電率テンソル
- RT r i t a d 線量計

誘電性

- *BT1 電気特性（electrical properties）
- NT1 カー効果
- NT1 誘電率
- RT 緩和損失
- RT 絶縁油
- RT 電気容量
- RT 誘電材料
- RT 誘電率テンソル

誘電体

- USE 誘電材料

誘電体増幅器

- *BT1 増幅器

誘電体飛跡検出器

- UF 飛跡検出器（誘電体）
- *BT1 放射線検出器
- RT エッチング
- RT ガラス
- RT カンラン石

RT セラミックス
RT フッ化リチウム
RT ルミネッセンス線量計
RT 雲母
RT 核分裂ホイル探知器
RT 高分子
RT 潜像
RT 電気石
RT 電子顕微鏡法
RT 誘電材料
RT 粒子飛跡

誘電率

UF 比誘電率
*BT1 誘電性

誘電率テンソル

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
BT1 テンソル
RT 誘電材料
RT 誘電性

誘導

NT1 ファラデー電磁誘導
RT l l n l 高度試験加速器

誘導ピンチ装置 (線形)

USE 線形テータピンチ装置

誘導検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
UF 磁気誘導検層
*BT1 電気検層
RT 磁気測量
RT 比抵抗検層

誘導質

USE ソレノイド

誘導体化

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1980-11-08
通常は識別のために、化学化合物の一部を他の原子や原子団に置換して誘導体へ転化すること。
BT1 化学反応
RT 化学分析
RT 構造的化学分析

誘導電気炉

*BT1 電気炉

誘導発電機

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1981-12-14
*BT1 発電機

誘導放出

1999-10-14
BT1 エネルギー準位遷移
BT1 放出
NT1 超放射
RT アインシュタイン係数
RT メーザー
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 電気ポンピング
RT 電子ビームポンピング
RT g a s e r s

誘導放 outfits

INIS: 2000-01-06; ETDE: 1981-08-21
SEE メーザー
SEE レーザー

SEE g a s e r s

誘導溶接

*BT1 溶接

誘導 (電子)

USE 電子誘導

誘発放射能

USE 放射能

遊離基

USE 基

郵便サービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 車両
RT 送り出し

雄性器

UF 性器 (男性)
UF 貯精囊
*BT1 器官
NT1 精巣
NT1 前立腺
RT 性
RT 生殖腺
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 複製
RT 稔性

融解

熱を加えることにより、固体から液体に物質が形状変化。
UF 溶融 (溶かす)
BT1 相転移
NT1 真空溶解
NT1 帯域融解
NT1 電子ビーム溶解
RT るつぼ
RT 液化
RT 加熱
RT 解凍
RT 固化
RT 冶金フラックス
RT 除霜
RT 精錬
RT 地下ペネトレーター
RT 鋳造
RT 凍結
RT 融点
RT 溶接
RT 炉

融解塩

USE 熔融塩

融解熱

UF 潜熱 (融解)
UF 熱 (融解)
*BT1 転移熱
RT 潜熱蓄熱
RT 相転移材料

融合細胞

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1984-01-27
リンパ球と骨髄腫細胞の融合から得られたハイブリッド細胞で、多くの場合、モノクローナル抗体の産生に使用される。
UF 融合細胞 (動物)
BT1 動物細胞
RT リンパ球
RT 細胞培養

RT 生物工学
RT 単クローン抗体
RT d n a 複合体形成

融合細胞 (動物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 融合細胞

融蝕

医学的概念については、SURGERY もしくはRADIOTHERAPYを用いよ。
RT 再突入
RT 昇華熱
RT 浸食
RT 耐火物
RT 伝熱

融点

UF 凝固点
*BT1 遷移温度
RT 過熱
RT 過冷却
RT 状態図
RT 凍結防止
RT 融解

予算

RT 経済学
RT 財務データ
RT 支出
RT 資金調達
RT 配分
RT 費用

予測

UF 予知
NT1 デルファイ法
NT1 射影シリーズ
RT スケジュール
RT マーケット
RT 回帰分析
RT 確率論的評価
RT 管理
RT 経済機構
RT 経済政策
RT 計画
RT 決定論的評価
RT 時系列解析
RT 天気
RT 費用見積り
RT 評価

予測方程式

BT1 方程式

予知

USE 予測

予備加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 熱処理

予防

USE 予防衛生

予防衛生

UF 予防
BT1 医学
RT 医学的検査、健康診断
RT 医療監視
RT 疫学
RT 環境
RT 健康被害

RT 公衆衛生
RT 査察
RT 事故
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 免疫

余暇活動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
1978 年 11 月から 1997 年 3 月まで、LIFE
STYLES は E T D E の有効なディスクリプ
タであった。
SF ライフスタイル
RT ガーデニング
RT 挙動
RT 社会学

余剰原子力施設

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1986-01-15
通常放射能汚染され、余剰と宣言されて
いる原子力施設。
BT1 原子力施設

余剰電力

INIS: 1993-06-09; ETDE: 1984-02-10
負荷要件を超える発電能力。
*BT1 電力
RT 電気事業
RT 売り戻し

余震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
大地震に続き、同じ震源あるいは近傍に
由来する地震。
RT 前震
RT 地震
RT 微小地震

余熱除去

2000-04-12
USE 残留熱除去系

余分なコスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 費用

幼生

UF オタマジャクシ
UF 若虫
UF 被囊幼虫
UF 幼生期
RT 魚プランクトン
RT 昆虫
RT 年齢層
RT 変態
RT 両生類

幼生期

USE 幼生

容器

USE 格納容器

容器（圧力）

USE 圧力容器

容器（化学反応）

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-05-17
USE 化学反応器

容器（原子炉格納）

USE 原子炉格納容器

容器（原子炉）

USE 原子炉容器

容積

RT サイズ
RT ダイラタンシー
RT 寸法

容量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
適切なディスクリプタと組み合わせて用
いる。電気容量には使用しない。
UF 供給予備力
UF 生産能力
UF 発生容量
RT 生産
RT 電力供給停止
RT 発電
RT 負荷管理

容量内蔵エネルギー貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
SF スーパーコンデンサー
BT1 装置（equipment）
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT コンデンサー
RT ピーク電力利用発電所

容量分析

1995-11-22
*BT1 定量化学分析
NT1 滴定
NT2 ヨウ素還元滴定
NT2 温度滴定
NT2 電位差測定
NT2 電流測定

揚水式発電所

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-05-13
*BT1 ピーク電力利用発電所
*BT1 水力発電所
RT ポンプタービン
RT 水力発電電力
RT 貯水池
RT 揚水発電

揚水発電

1982-12-07
*BT1 エネルギー蓄積
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ポンピング
RT ポンプタービン
RT 水力発電所
RT 揚水式発電所

洋銀

1996-06-28
1996 年 7 月まで、GERMAN SILVER は E
T D E の有効なディスクリプタであった
。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

洋上原子力発電所

USE 海上原子力発電所

洋上原子力発電所—スタージス号

1993-11-08
USE m h - 1 a 炉

洋白

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

溶液

1999-10-11
化学溶液に限定。数学については、
MATHEMATICAL SOLUTIONS のワードブ
ロックを見よ。
*BT1 均一混合物
NT1 プロセス解決
NT1 固溶体
NT1 高張液
NT1 浸出液
NT1 水溶液
NT1 等張液
NT1 燃料溶液
RT ギョル
RT 塩水
RT 過飽和
RT 緩衝剤
RT 希釈
RT 飽和
RT 有機溶剤
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒

溶加材

RT ろう付け合金
RT 溶接

溶解

NT1 浸出
NT2 微生物浸出
RT 分別
RT 溶液
RT 溶解槽
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒抽出
RT 溶媒特性

溶解採鉱

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-02-19
*BT1 原位置処理
BT1 採鉱
RT ウラン鉱石
RT 浸出
RT 溶媒抽出

溶解性蒸発残留物

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE 溶質

溶解製錬法

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

溶解槽

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-01-23
BT1 装置（equipment）
RT 溶解

溶解度

UF 混和性

RT 過飽和
RT 結晶化
RT 混合
RT 浸出
RT 沈降
RT 飽和
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒特性

溶解熱

UF 熱 (溶解)
*BT1 エンタルピー
RT 混合熱

溶解炉

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-10-27
BT1 炉
RT 乾式冶金
RT 金属工業
RT 精鍊

溶岩

溶融、噴出物、また、固化した岩の総称。
*BT1 火成岩
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸塩鉱物
RT マグマ
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴火
RT 硫酸マグネシウム

溶血

細胞が懸濁されている培地中でヘモグロビンが遊離されるように、赤血球細胞の変化、溶解、または破壊。
BT1 かん散 (渙散)
BT1 病理学的変化
*BT1 分解
RT 血液疾患
RT 赤血球
RT 貧血症
RT 免疫
RT 溶血素

溶血素

1999-03-01
BT1 抗体
RT 補体
RT 溶血

溶鋇炉

BT1 炉

溶剤精製炭

2000-04-12
*BT1 代替燃料
RT 石炭
RT 選炭工場
RT l c - 製鍊
RT s r c 過程

溶剤精製炭プラント

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1979-05-31
SEE 選炭工場
SEE s r c 過程

溶剤精製炭プロセス

2000-04-12
USE s r c 過程

溶剤注入法

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-03-30
*BT1 脱硫
RT 吸着剤

溶質

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1982-03-10
UF 溶解性蒸発残留物
UF 溶存物質
NT1 油溶性ガス
RT 添加剤
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒

溶射被覆

BT1 被覆
RT スプレー塗装

溶出 (可溶不能粒子)

USE エルトリエーション

溶接

材料接合のためのすべての吸熱プロセス。
UF スタッド溶接
UF スポットウェルディング
UF 縫合わせ溶接
UF 溶融 (溶接)
*BT1 接合
NT1 アーク溶接
NT2 サブマージアーク溶接
NT2 プラズマアーク溶接
NT2 ミグ溶接
NT3 ティグ溶接
NT2 被覆金属アーク溶接
NT1 エレクトロスラグ溶接
NT1 ガス溶接
NT1 ハンダ付け
NT1 レーザー溶接
NT1 ろう付け
NT1 拡散溶接
NT1 磁力溶接
NT1 真空溶接
NT1 鍛接
NT1 超音波溶接
NT1 抵抗溶接
NT2 火花突き合わせ溶接
NT1 電子ビーム溶接
NT1 爆圧溶接
NT1 摩擦溶接
NT1 誘導溶接
RT テルミットプロセス
RT 冶金フラックス
RT 自己融着
RT 熱影響部 (溶接)
RT 融解
RT 溶加材
RT 溶接機
RT 溶接継手
RT 溶接性
RT 溶接棒

溶接機

RT 溶接
RT 溶接棒

溶接継手

1975 年1 月から1996 年3 月まで、LAP WELDS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF シーム溶接
UF 重ね溶接
UF 点溶接
UF 突き合わせ溶接
UF 溶接部
BT1 継手
RT 溶接

溶接剤

1997 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 冶金フラックス

溶接性

RT 溶接

溶接部

USE 溶接継手

溶接棒

RT 溶接
RT 溶接機

溶存酸素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 酸素
USE 油性ガス

溶存物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
USE 溶質

溶媒

UF 希釈剤
UF 極性溶媒
NT1 混合溶剤
NT1 非水溶媒
NT2 有機溶剤
NT3 セロソルブ
NT3 ソルベッソ
NT3 テレビン
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒特性

溶媒化

USE 溶媒和

溶媒抽出

1996-07-18
UF コソープ法
UF 液・液抽出
UF 抽出 (溶媒)
SF アルコプロセス
*BT1 抽出
NT1 フェノソルバンプロセス
NT1 超臨界ガス抽出
RT アメックス法
RT クラウンエーテル
RT シベックスプロセス
RT ジルフレクス法
RT ソレックス法
RT ダイアメックスプロセス
RT ダベックス法
RT タルスピーク法
RT ビューレックス法
RT ポドビルニアク接触器

RT ユーレックスプロセス
RT レドックス法
RT 塩析剤
RT 逆流
RT 再処理
RT 湿式製錬
RT 浸出
RT 浸出液
RT 抽出装置
RT 飛沫同伴
RT 分割
RT 分布関数
RT 溶解
RT 溶解採鉱
RT 溶媒特性
RT c m p o
RT c s r e x プロセス
RT t r a m e x 法
RT t r u e x 過程

溶媒特性

1994-06-27
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒
RT 溶媒抽出

溶媒和

溶解した物質とその溶解液の化学結合。
UF 溶媒化
NT1 水和
RT 非水溶媒
RT 溶媒和電子

溶媒和電子

UF 水和電子
*BT1 電子
RT 溶媒和

溶融めっき

*BT1 浸漬被覆

溶融塩

UF イオン液体
UF 融解塩
UF 溶融塩冷却剤
BT1 塩
NT1 フリーベ
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
RT 冷却材

溶融塩プロセス (ケロッグ)

2000-04-12
USE ケロッグプロセス

溶融塩過程(アトミックスインターナショナル)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
予熱された水蒸気・酸素流中の粉碎、乾燥石炭は、炭酸ナトリウムとともにガス化炉内へで供給される。原料ガス (330 BTU/SCF) は、シフト、精製、メタン化、脱水される。
UF アトミックス・インターナショナル社溶融塩プロセス
UF 溶融塩過程(アトミックスインターナショナル)

SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

溶融塩燃料炉

*BT1 溶融塩炉
*BT1 流体燃料炉

溶融塩燃料 (fused salt fuels)

USE 溶融塩燃料 (molten salt fuels)

溶融塩燃料 (MOLTEN SALT FUELS)

UF 溶融塩燃料 (fused salt fuels)
*BT1 液体燃料
*BT1 核燃料
RT 溶融塩炉

溶融塩廃棄物ガス化プロセス

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1981-07-18
SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
*BT1 廃棄物処理
RT 溶融塩
RT 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩冷却剤

USE 溶融塩

溶融塩冷却炉

*BT1 溶融塩炉
NT1 m s r e 炉

溶融塩炉

BT1 原子炉
NT1 溶融塩燃料炉
NT1 溶融塩冷却炉
NT2 m s r e 炉
RT メタル・トランスファー法
RT 還元抽出
RT 溶融塩燃料 (molten salt fuels)

溶融塩炉実験

USE m s r e 炉

溶融金属－水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
高温の金属と水との間の突然の接触による物理化学的爆発。
UF ナトリウム (液体) ー水反応
UF ナトリウム－水反応
UF 液体ナトリウム・水反応
UF 液体金属・水反応
UF 金属－水反応
RT 化学反応
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 爆発

溶融炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
三元共晶アルカリ金属炭酸塩溶融物を使用して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去するプロセス。石油コークスにより亜硫酸塩および硫酸塩の反応生成物の減少。炭酸塩を再生成し、硫黄に変換することができる硫化水素を形成する水蒸気と二酸化炭素により硫化物を精製する反応。1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

溶融炭酸塩燃料電池

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-23
1980 年6 月まで、HIGH-TEMPERATURE FUEL CELLS およびMOLTEN SALTS およびCARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 高温燃料電池

溶融鉄純ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
上部及び下部の酸素の吹付、および非常に純粋な合成ガスを生成する液体鉄浴を用いた石炭のガス化。
*BT1 石炭ガス化

溶融熱分解処理

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-11-01
SF a n d c o o r r a x 式スラブリ化熱分解システム
*BT1 廃棄物処理
RT アルファ汚染廃棄物
RT パイロリシス
RT 放射性廃棄物処理

溶融被覆

BT1 被覆
RT 浸漬被覆

溶融 (接着、非金属)

USE 接着

溶融 (溶かす)

USE 融解

溶融 (溶接)

USE 溶接

溶離 (可溶性成分)

USE 浸出

熔解

ETDE: 2002-03-28
USE 液化

熔練

2000-02-01
UF オーラボンプロセス
BT1 処理
NT1 ガルフ hds 法
NT1 帯域精製
NT1 電解精錬
RT フッ化物揮発法
RT 塩化物揮発法
RT 昇華
RT 精製
RT 石油製品
RT 接触吸質
RT 選鉱 (ore processing)
RT 脱ろう
RT 抽出冶金学
RT 富化
RT 分離工程

用語集

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
USE 辞書

用水量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
UF 水需要
BT1 需要
RT 水
RT 水資源
RT 水利用

RT 耐乾燥性

用量反応関係

RT 亜致死線量照射

RT 遺伝有意線量

RT 急性暴露

RT 生存曲線

RT 生物学的効果

RT 生物指標

RT 致死過剰線量照射

RT 致死線量照射

RT 低線量照射

RT 毒性

RT 分割照射

RT 放射線感受性

RT 放射線効果

RT 放射線量

RT 放射線量分布

窯

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-09-19
乾燥、燃焼、材料の焼成しに使用される加熱された密閉容器。

NT1 太陽熱窯

RT 炉

窯業

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-11-28

BT1 産業

RT セラミックス

RT 金属工業

RT 鉱工業

羊水

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

***BT1** 体液

RT エンブリオ

RT 胎児

羊膜

USE 卵膜

羊膜細胞

USE はい性細胞（胚性細胞）

羊毛

RT 織物

RT 繊維類

羊毛脂

1996-10-23
1997 年3 月まで、LANOLIN が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。

USE エステル類

USE ステロール

USE 脂質

葉

UF 群葉

NT1 お茶の葉

RT カルビン回路種

RT 光合成

RT 蒸散

RT 植物

RT 森林堆積有機物

RT 白化現象

RT 葉面吸収

RT 葉緑素

RT 林冠

RT c 4 植物

葉ろう石

2000-04-12
白色、緑がかった、灰色、または茶色の鉱物。

***BT1** ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸アルミニウム

葉茎

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1979-04-11
ETDE では、この概念は、AGRICULTURAL WASTES と、畑作物に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 農業廃棄物

葉酸

UF プテロイルグルタミン酸

UF ホルミルプテロイン酸

UF リゾプテリン

***BT1** アミノ酸

***BT1** ビタミン b 群

***BT1** ヒドロオキシ化合物

***BT1** プテリジン

***BT1** 造血葉

RT シトロボルム因子

RT 血液凝固因子

RT 貧血症

RT p a b a （パラアミノ安息香酸）

葉面吸収

UF 吸収（葉）

BT1 取込み

RT 葉

葉緑素

***BT1** フィトクロム

***BT1** ポルフィリン

RT 光合成

RT 光合成の反応中心

RT 植物

RT 白化現象

RT 葉

RT 葉緑素結合タンパク質

RT 葉緑体

葉緑素結合タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

***BT1** タンパク質

BT1 光合成の反応中心

RT 光合成膜

RT 葉緑素

葉緑体

BT1 細胞成分

RT カルビン回路種

RT リブロース二リン酸カルボキシラーゼ

RT 光合成

RT 植物細胞

RT 葉緑素

RT c 4 植物

要求報告

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-05-03

USE 報告要求

要求報告書

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-05-03

USE 報告要求

陽イオン

UF 正イオン

UF 陽イオン交換容量

***BT1** イオン

NT1 水素イオン 1 プラス

NT1 水素イオン 2 プラス

NT1 水素イオン 3 プラス

RT イオンビーム

RT イオン交換材料

RT カルボニウム化合物

RT 化学状態

RT 電解

陽イオン交換容量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE イオン交換

USE 陽イオン

陽極

BT1 電極

NT1 ホロー陽極

NT1 光陽極

RT 熱電子コレクタ

陽極酸化処理

***BT1** 電解

***BT1** 電解被覆

BT1 防食処理

陽光柱

RT 放電

陽江－ 1 号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。

***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

陽江－ 2 号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。

***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

陽江－ 3 号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。

***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

陽江－ 4 号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。

***BT1** p w r （加圧水型原子）炉

陽子

UF プロトン磁気共鳴スペクトル

UF 陽子崩壊（粒子崩壊）

UF p m r （陽子磁気共鳴）スペクトル

***BT1** 核子

NT1 ダイプロトン

NT1 宇宙陽子

NT1 光陽子

NT1 即発陽子

NT1 太陽陽子

NT1 遅発陽子

NT1 反陽子

NT1 捕捉陽子

RT プロトニウム

RT 水素イオン 1 プラス

RT 陽子スペクトル

RT 陽子ビーム

RT 陽子温度

RT 陽子源

RT 陽子放出崩壊

RT 陽子密度

陽子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1981-04-17
UF 陽子スキャナ (断層 x 線撮影)
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT イメージスキャナ
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 陽子線ラジオグラフィー

陽子スキャナ (断層 x 線撮影)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子スペクトル

BT1 スペクトル
RT 陽子

陽子チャンネルリング

UF 陽子ブロッキング
BT1 チャンネルリング
RT 陽子ビーム

陽子ハロー

1995-07-03
USE 核ハロー

陽子ビーム

*BT1 核子ビーム
RT 電子冷却
RT 陽子
RT 陽子チャンネルリング
RT 陽子プローブ

陽子プローブ

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-09-28
BT1 プローブ
RT イオンプローブ
RT 陽子ビーム
RT 陽子微小探査計分析

陽子ブロッキング

USE 陽子チャンネルリング

陽子・核子相互作用

1986-04-04
1986 年 4 月まで、PROTON-NEUTRON INTERACTIONS および PROTON-PROTON INTERACTIONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 核子・核子相互作用
NT1 陽子・中性子相互作用
NT1 陽子・陽子相互作用

陽子・原子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・原子衝突
USE 水素イオン 1 プラス

陽子・重陽子相互作用

2017-09-19
*BT1 核子・重陽子相互作用

陽子・中性子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS および PROTON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 中性子・重陽子相互作用
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子・反中性子相互作用

1995 年 2 月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 反中性子・重陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・反陽子相互作用

1975 年 1 月から 1996 年 5 月まで、ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 反陽子・重陽子相互作用
UF 反陽子・陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・分子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・分子衝突
USE 水素イオン 1 プラス

陽子・陽子サイクル

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
USE 水素燃焼

陽子・陽子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、PROTON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子温度

UF 温度 (陽子)
RT エネルギー
RT 陽子

陽子加速装置

*BT1 シンクロトロン

陽子検出

*BT1 荷電粒子検出
RT 反跳
RT 陽子放射量測定

陽子源

*BT1 粒子源
RT 陽子

陽子降下

BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ
RT 昼間側オーロラ
RT 捕捉陽子
RT 放射線帯

陽子歳差磁力計

*BT1 磁力計

陽子線ラジオグラフィー

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1975-07-29
*BT1 工業用 x 線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子反応

UF p i g e (陽子誘起ガンマ発光) 分析
*BT1 荷電粒子反応
*BT1 核子反応

陽子微小探査計分析

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT 陽子プローブ

陽子分光計

*BT1 スペクトロメーター

陽子崩壊放射性同位体

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1984-12-27
*BT1 放射性同位体
NT1 アルゴン 30
NT1 アルミニウム 21
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カルシウム 34
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セレン 66
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 ナトリウム 19
NT1 パナジウム 40
NT1 パナジウム 41
NT1 ビスマス 185
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 フッ素 14
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 マンガン 45
NT1 ユロピウム 130
NT1 ユロピウム 131
NT1 ユロピウム 132
NT1 ヨウ素 109
NT1 ランタン 117
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30

NT1	金 170
NT1	金 171
NT1	窒素 10
NT1	鉄 45
NT1	銅 52
NT1	銅 53
NT1	銅 54
NT1	硫黄 26
RT	陽子放出崩壊

陽子崩壊（核崩壊）

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26
核の基底状態からの陽子の放出。
USE 陽子放出崩壊

陽子崩壊（粒子崩壊）

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26
陽子の崩壊。下記のディスクリプタと SEMILEPTONIC DECAY といった崩壊に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 陽子

陽子放射量測定

BT1	線量測定
RT	陽子検出

陽子放出崩壊

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1984-12-27
核の基底状態からの陽子の放出。
UF 陽子崩壊（核崩壊）
*BT1 原子核崩壊
RT 陽子
RT 陽子崩壊放射性同位体

陽子密度

UF	密度（陽子）
RT	陽子

陽子輸送

UF	輸送（陽子）
*BT1	荷電粒子輸送

陽電子

*BT1	反レプトン
NT1	宇宙陽電子
RT	ベータ粒子
RT	ポジトロニウム
RT	電子
RT	電子対
RT	陽電子ビーム
RT	陽電子線源

陽電子カメラ

陽電子消滅イメージングのための同時ガンマカメラ。
*BT1 ガンマ線カメラ
RT 核医学
RT 同時計数法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
RT 陽電子検出

陽電子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
UF *p e t* 走査
UF *p e t t*（陽電子放射形横断断層撮影）
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

陽電子チャンネリング

BT1	チャンネリング

陽電子ビーム

UF	ベータビーム（陽電子）
*BT1	レプトンビーム
RT	陽電子

陽電子・イオン衝突

*BT1	イオン衝突
*BT1	陽電子衝突

陽電子・原子衝突

*BT1	原子衝突
*BT1	陽電子衝突

陽電子・分子衝突

*BT1	分子衝突
*BT1	陽電子衝突

陽電子・陽電子衝突

ETDE: 1989-09-15
*BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子相互作用

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1980-05-06
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

陽電子検出

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-11
1986 年 4 月まで、ELECTRON DETECTION および POSITRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ検出
RT 電子検出
RT 陽電子カメラ

陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

2017-02-02
BT1 分光学
RT ガンマ線検出

陽電子衝突

BT1	衝突
NT1	光子・陽電子衝突
NT1	電子・陽電子衝突
NT1	陽電子・イオン衝突
NT1	陽電子・原子衝突
NT1	陽電子・分子衝突
NT1	陽電子・陽電子衝突

陽電子線源

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 粒子源
RT 陽電子

陽電子反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 レプトン反応

陽電子崩壊

USE ベータプラス崩壊

養液栽培

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-05-13
砂のような不活性媒体の機械的支援と栄養溶液による植物栽培。
BT1 栽培技術
RT 温室
RT 作物

RT	植物成長
RT	水産養殖
RT	農業

養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11
USE 水産養殖

抑制

UF	サプレッション
UF	消滅
UF	成長抑制
NT1	発芽抑制
RT	安定化
RT	炎
RT	酵素阻害物質
RT	触媒作用
RT	不活性化

抑制剤（腐食）

USE 腐食抑制剤

抑制薬（中枢神経系）

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 中枢神経系抑制薬

翼

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1975-08-19
RT 空気力学
RT 航空機

裸子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-01-09
USE 裸子植物

裸子植物

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1989-01-09
UF 裸子植物
BT1 植物
NT1 球果植物門
NT2 エゾマツ
NT2 カラマツ
NT2 ツガ
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 マツ
NT2 モミ

雷管

1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、FUSES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 電気雷管（起爆装置）
UF 導火線
RT 起爆電橋線
RT 爆発

落花生

Arachis hypogaea は落花生のラテン名。
USE ピーナッツ

落盤

INIS: 2000-07-20; ETDE: 1988-01-21
RT 岩盤力学
RT 地層変位
RT 土質力学

落葉樹

1993-07-14
季節で葉を落とす木々。
*BT1 樹木

酪酸

UF ブタン酸
*BT1 モノカルボン酸

酩酊アルコール

USE プタノール

酩酊菌

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属

乱れ

RT アトラクター
RT トルネード
RT ハリケーン
RT 渦
RT 拡散
RT 攪拌
RT 混合
RT 風
RT 乱流
RT 流体流動

乱雑位相近似

*BT1 近似
RT エリクソン理論
RT ボソン展開
RT 統計学

乱数発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE コンピュータコード
SEE 偶然性

乱流

UF 超臨界流
BT1 流体流動
RT ラージ・エディ・シミュレーション
RT リチャードソン数
RT レイノルズ数
RT 限界流
RT 層流
RT 二相流
RT 粘性流
RT 乱れ

乱流加熱

*BT1 プラズマ加熱

卵

UF 卵黄
RT ふ化
RT 魚プランクトン
RT 食品
RT 鳥
RT 卵細胞

卵黄

USE 卵

卵形成

BT1 配偶子形成
RT 複製
RT 卵原細胞
RT 卵細胞
RT 卵巢

卵原細胞

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 生殖細胞
RT 卵形成

卵細胞

*BT1 配偶子
RT ライフサイクル
RT 受精
RT 排卵
RT 卵
RT 卵形成
RT 卵母細胞

卵巢

*BT1 雌性器
BT1 生殖腺
RT エストロゲン
RT 黄体ホルモン
RT 排卵
RT 卵形成

卵白

USE アルブミン

卵白アルブミン

*BT1 糖蛋白質

卵母細胞

BT1 生殖細胞
RT 卵細胞

卵膜

UF 尿しょう膜（尿漿膜）
UF 羊膜
BT1 膜
NT1 胎盤
RT エンブリオ
RT 胎児

嵐

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1975-11-26
NT1 トルネード
NT1 ハリケーン
NT1 モンスーン
RT 稲妻
RT 雨
RT 雲
RT 気象学
RT 自然災害
RT 水面波
RT 雪
RT 大気降下物
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 曇天
RT 波力
RT 風力荷重
RT 流出

藍藻植物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE ラン細菌

蘭州サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE h i r f l （重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

利益

1992-04-09
UF マージン
RT ロイヤリティ
RT 経済学
RT 所得
RT 超過利潤税

利益集団

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
特に利益を促進するために形成されたグループ、例えば反核グループ、業界団体。
UF ロビー
UF 圧力団体
UF 反核グループ
SF 相手方当事者
RT 少数派
RT 消費者保護
RT 人間侵入
RT 人口
RT 訴訟参加人

利得

BT1 増幅
RT ロックインアンプ
RT 増幅器

利尿薬

1996-07-18
1997 年 3 月まで、CHLOROTHIAZIDE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF クロロチアジド
BT1 薬物
NT1 ソルビトール
NT1 テオフィリン
NT1 テオプロミン
NT1 ネオヒドリン
RT 降圧薬
RT 腎臓
RT 尿
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 浮腫

利用

手順、材料、または装置の有用性の評価。
UF 適用
NT1 治療利用
NT1 診断利用
NT1 第三者利用
RT 効率
RT 性能

利用時間帯別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
一日の中の時間あるいは季節におけるサービス提供費用に基づいた、時間別、季節別のサービス価格。
UF 季節別価格決定法
UF 時刻別価格決定法
BT1 価格
RT オフピーク電力
RT ピーク負荷料金制
RT 季節変動
RT 電力
RT 負荷管理

利率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
UF 割引率
RT 債権回収
RT 資金調達
RT 投資
RT 料金

理化学研究所サイクロトロン
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE *i p c r*サイクロトロン（理研 *r i* ビームファクトリー）

理研重イオン線型加速器
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE *r i l a c*（理研重イオン線型加速器）

理研 *l i n a c*（重イオン線型加速器）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE *r i l a c*（理研重イオン線型加速器）

理研 *s s c*
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE *i p c r*サイクロトロン（理研 *r i* ビームファクトリー）

理想流れ
1986-03-04
UF *非粘性流*
UF *非粘性流れ*
UF *摩擦のない流れ*
*BT1 定常流
*BT1 非圧縮性流
RT 層流

理論データ
INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
データフラグging時のリテラリーインジケーターの*N*と組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ

離散縦座標
ETDE: 1978-05-01
USE 離散縦座標法

離散縦座標法
UF *カールソン法*
UF *離散縦座標*
UF *s n*方法
BT1 計算法
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

陸軍工兵隊
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国陸軍工兵隊

陸軍人員
USE 軍人

陸上運輸
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 輸送
NT1 鉄道輸送
NT1 道路輸送
RT *カーシェアリング*
RT *貨物車シェアリング*

陸上生態系
2000-05-24
BT1 生態系
NT1 サバンナ
NT1 スワンプ
NT1 放牧地
RT ツンドラ
RT 乾燥地
RT 砂漠
RT 森林

RT 土
RT 土地資源
RT 島

陸水学
物理的、化学的、気象学的、特に生物学的および生態学的面での内陸水域の状態。
RT 海洋学
RT 酸中和容量
RT 水界生態系
RT 水圏
RT 堆積物・水界面
RT 堆積盆地
RT 淡水
RT 富栄養化

律動性
RT 月経周期
RT 発情周期

立ち入り検査
INIS: 1999-01-27; ETDE: 1988-05-23
BT1 査察
RT 検証
RT 国内検出

立教大学トリガマークii型炉
2000-04-12
USE トリガー 2 型立教大学炉

立教大学トリガマーク 2 型炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー 2 型立教大学炉

立坑すらせ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF *ガイド*（立坑）
RT 立坑掘削

立坑掘削
INIS: 1981-03-27; ETDE: 1977-03-08
採掘鉱石のために作った、均一限定断面の垂直または傾斜開口部。
NT1 坑道
NT2 放棄立坑
RT コンラッド鉱石鉱山
RT トンネリング
RT トンネル
RT 掘削
RT 鉱山
RT 採鉱
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分
RT 立坑すらせ

立坑（鉱山）
INIS: 1991-12-18; ETDE: 2002-06-13
USE 坑道

立上り時間
USE パルス立上がり時間

立体化学
RT ラセミ化
RT ラセミ化合物
RT 異性体
RT 鏡像異性体
RT 光学活性
RT 配位子
RT 分子構造

立地準備
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
RT 原子炉立地
RT 立地承認
RT 立地選定

立地承認
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-26
RT 原子力施設
RT 原子炉立地
RT 財産権
RT 免許（licenses）
RT 立地準備
RT 立地選定

立地選定
立地選定に関連する概念を表すディスクリプタをも見よ。例えば、ENVIRONMENT、SEISMOLOGY、SOILS と LIQUEFACTION。
UF *原子炉立地選定*
BT1 原子炉のライフサイクル
RT ヴァナキュラー建築
RT 遺跡群
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 環境
RT 気象学
RT 計画
RT 原子炉安全
RT 原子炉立地
RT 事故
RT 周辺地域
RT 土地利用
RT 認可
RT 立地準備
RT 立地承認
RT 立地特性調査

立地調査
INIS: 1993-03-09; ETDE: 1980-10-27
1993 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 立地特性調査

立地特性調査
INIS: 1993-03-09; ETDE: 1986-04-29
特定サイトの特性を確立するための水文学、地質学や地形の調査。1993 年 3 月まで、SITE SURVEYS がこの概念を表現するために使用された。
UF *立地調査*
RT 基線エコロジー
RT 気象学
RT 原子炉立地
RT 水文学
RT 層序学
RT 地球化学
RT 地形
RT 地形学
RT 地質学
RT 地質調査
RT 地理学
RT 地理情報システム
RT 放射線モニタリング
RT 立地選定

立地（核分裂炉）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉立地

立地（原子炉）

2000-04-12
USE 原子炉立地

立方格子

UF ペロフスカイト型結晶構造
*BT1 3次元格子
NT1 面心立方体格子
NT1 b c c 格子

立法

1997-06-19
UF 立法計画
RT 規則
RT 公共政策
RT 国家政府
RT 実施
RT 州政府
RT 修正
RT 情報公開法
RT 審理
RT 地方自治体
RT 米国景気回復税条例
RT 法的側面
RT 法律
RT 法律本文
RT 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

立法計画

2000-04-12
USE 立法

立木密度

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1988-01-15
単位面積当たりの木の数。
RT バイオマス
RT 森林

流れ

NT1 ビーム電流
NT2 キロアンペアビーム電流
NT2 ナノアンペアビーム電流
NT2 ピコアンペアビーム電流
NT2 マイクロアンペアビーム電流
NT2 ミリアンペアビーム電流
NT2 メガアンペアビーム電流
NT2 増幅器ビーム電流
NT1 水流
NT2 メキシコ湾流
NT2 海流の旋廻渦
NT1 代数カレント
NT2 ベクトルカレント
NT2 荷電カレント
NT3 荷電弱カレント
NT2 軸性ベクトルカレント
NT2 第二種カレント
NT2 中性カレント
NT3 中性弱カレント
NT1 電流
NT2 エレクトロジェット
NT2 しきい電流
NT2 ファラデー電流
NT2 ブートストラップ電流
NT2 渦電流
NT2 過電流
NT2 環電流
NT2 交流電流
NT2 光電流
NT2 直流
NT2 電気アーク

NT2 臨界電流
NT2 漏れ電流
NT3 暗電流
RT ボルタンメトリー
RT 大気循環

流れの可視化

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-03-06
UF 可視化（流れ）
RT エアロゾル
RT データ可視化
RT 気泡
RT 流体流動

流れ封鎖

RT 流出（事故）
RT 流体流動

流れ（血液）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 血流

流れ（水）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 水流

流れ（流体）

USE 流体流動

流域

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-04-19
流れの排水領域または集水域。
UF 集水域
NT1 イエロークリーク流域
NT1 コネチカット川流域
NT1 コロラド川流域
NT1 コロンビア川流域
NT2 パスコ盆地
NT1 テネシー溪谷地域
NT1 ノースブラット川流域
NT1 パウダーリバー流域
NT1 ビケインスクリーク流域
NT1 ボトマック川流域
NT1 ミシシッピー川流域
NT1 ミズーリ川流域
NT1 モノンガヒーラ川流域
NT1 五大湖流域
RT インペリアルバレー
RT 小川（streams）
RT 川
RT 谷
RT 地表水
RT 土地利用
RT 排水
RT 複雑地勢
RT 流出

流出

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-07-05
*BT1 環境移行
RT 雨水
RT 洪水
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 沈殿池
RT 排水
RT 嵐
RT 流域
RT 林内雨

流出物（ガス状）

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 気体廃棄物

流出物（液体）

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 液体廃棄物

流出物（化学）

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1975-12-16
USE 化学流出物

流出物（熱）

USE 温排水

流出物（放射性）

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 放射性流出物

流出（事故）

UF 流出（事故）（lofa）
*BT1 原子炉事故
RT 流れ封鎖
RT 冷却材喪失事故

流出（事故）（lofa）

2017-07-18
USE 流出（事故）

流星

USE 流星物質

流星物質

UF 流星
RT いん石
RT 太陽系

流体

BODY FLUIDS でカバーされる概念には使
用しない。

NT1 ガス
NT2 イオン化気体
NT3 完全電離ガス
NT4 ローレンツガス
NT3 強イオン化ガス
NT3 弱電離ガス
NT2 カバーガス
NT2 シェールガス
NT2 圧縮ガス
NT3 圧縮空気
NT3 圧縮天然ガス
NT2 宇宙ガス
NT2 火山ガス
NT2 希ガス
NT3 アルゴン
NT3 キセノン
NT3 クリプトン
NT3 ネオン
NT3 ヘリウム
NT3 ラドン
NT2 希薄気体
NT2 空気
NT3 圧縮空気
NT3 地表空気
NT2 合成ガス
NT2 蒸気
NT3 水蒸気
NT2 随伴ガス
NT2 精油所ガス
NT2 石炭ガス
NT2 熱分解ガス
NT2 燃料ガス
NT3 高カロリーガス
NT3 中熱量ガス
NT4 水性ガス
NT4 増熱水性ガス
NT4 都市ガス

NT3 低カロリーガス
NT4 発生炉ガス
NT3 天然ガス
NT4 圧縮天然ガス
NT4 液化天然ガス
NT4 非生物起源ガス
NT3 埋立地ガス
NT2 排ガス
NT2 分離ガス
NT2 油性ガス
NT1 ナノ流体
NT1 液体
NT2 ブラックリキッド
NT2 液化ガス
NT3 液化石油ガス
NT3 液化天然ガス
NT2 液晶
NT2 液体金属
NT2 石炭液体油
NT2 天然ガス液
NT3 プラント凝縮液
NT3 リースコンデンセート
NT3 液化石油ガス
NT3 天然ガスコンデンセート
NT2 dnapl（重非水液）
NT1 掘削流体
NT1 後押し液
NT1 切削液
NT1 切断
NT1 地熱流体
NT2 天然蒸気
NT2 噴気孔流体
NT1 貯留流体
NT1 低温液体
NT1 伝熱流体
NT1 動作流体
NT2 油圧油
NT2 冷媒
NT1 量子流体
NT2 ヘリウムii
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）
RT 流動点

流体圧入プロセス

2000-04-12
UF ハフ・アンド・パフプロセス
UF 循環蒸気注入プロセス
UF 蒸気駆動プロセス
NT1 コールドウォータープロセス
NT1 蒸気浸透プロセス
NT1 湯ならし
RT オイルサンド
RT 増進回収法
RT 流体圧入法

流体圧入法

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1976-03-11
NT1 ガス圧入法
NT1 混和性フェーズ置換え
NT2 マイクロエマルジョン攻法
NT2 二酸化炭素噴射
NT1 水攻法
NT2 アルカリ攻法
NT1 水蒸気噴射
RT 加圧
RT 後押し液
RT 坑井刺激法
RT 水圧破砕法
RT 水文学

RT 増進回収法
RT 流体圧入プロセス

流体構造物相互作用

1980-11-07
流体、通常は冷却剤と構造上のコンポーネント間の相互作用で、原子炉内のシールド、スペーサー、支持などの部品の歪みを含む。
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）
RT 炉心

流体磁気波

UF 磁気流体力学波
NT1 アルヴェーン波
NT1 磁気音波
NT2 高速磁気音波
RT プラズマ波
RT プラズマ表面波
RT 磁気音響学
RT 衝撃波

流体静力学

RT 間隙圧
RT 流体力学（fluid mechanics）

流体装置

NT1 純流体制御装置
RT 増幅

流体動力電力

2008-12-24
典型的な従来の水力発電施設で使用されるダムや、他の構造物を使用せずに、水を移動させて発電された電力。前者については、HYDROELECTRIC POWERを用いよ。
*BT1 再生可能エネルギー資源
*BT1 電力
RT 水流
RT 水流発電機

流体毒物制御

1999-05-12
UF 化学的粗調整
BT1 制御
RT スクラム
RT ポイズニング
RT 可燃性毒物
RT 可溶性毒物
RT 原子炉制御系

流体燃料炉

UF 粉末燃料炉
BT1 原子炉
NT1 液体均質炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ai-1-77炉
NT3 ber-2号炉
NT3 byu-1-77炉
NT3 cesnef（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 dr-1号炉
NT3 ffr炉

NT3 hre-2炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 kewb炉
NT3 kstr炉
NT3 ncscr-1号炉
NT3 prnc-1-77炉
NT3 supo炉
NT3 wrrr炉
NT1 気体燃料炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 電球炉
NT2 同軸流れ炉
NT1 熔融塩燃料炉
RT 液体金属燃料
RT 流動層原子炉

流体方程式（プラズマ）

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ流体方程式

流体流動

1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATESはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 流れ（流体）
SF 置換速度
NT1 ガスフロー
NT2 クヌーセン流
NT2 すべり流
NT2 気流
NT1 ストークス数
NT1 フィルム流動
NT1 ポテンシャル流
NT1 亜音速流
NT1 圧縮性流れ
NT1 渦流れ
NT1 液体の流れ
NT1 極超音速流
NT1 限界流
NT1 固体流動
NT1 混相流
NT1 遷移流
NT1 遷音速流
NT1 層流
NT1 超音速流
NT1 定常流
NT2 理想流れ
NT1 二相流
NT1 粘性流
NT2 クエット流れ
NT1 非圧縮性流
NT2 理想流れ
NT1 非定常流
NT1 毛細血管流動
NT1 乱流
RT オセーン方法
RT キャビテーション
RT サージ
RT せん断
RT ダルシーの法則
RT ディフューザ
RT バッフル
RT ハルトマン番号
RT フルード数
RT フローモデル
RT ベルヌーイの法則
RT ヘルムホルツの不安定性
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT レオロジー
RT 圧力低下
RT 移流

RT 境界層
RT 空気力学的加熱
RT 原子炉冷却系
RT 水理学
RT 水力学
RT 超流動
RT 停滞
RT 伝熱
RT 電磁流体力学
RT 熱水力
RT 粘性
RT 排水
RT 複流不安定性
RT 物質移動
RT 噴流
RT 摩擦因子
RT 乱れ
RT 流れの可視化
RT 流れ封鎖
RT 流体
RT 流体構造物相互作用
RT 流体力学 (fluid mechanics)
RT 流量
RT 連続方程式

流体流動カウンタ
USE フロー計数管

流体力学的質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
流体中で振動する場合の固形物の質量の
仮想増加。
UF 仮想質量効果
UF 付加質量効果
RT 機械振動
RT 減衰
RT 固有振動数
RT 水力学

流体力学的模型

結合ハドロン物質に相対論的流体力学を
適用した、高エネルギー衝突における粒
子生成のためのモデル。
*BT1 熱力学的模型
RT 原子核模型
RT 粒子生成

流体力学 (FLUID MECHANICS)

UF 計算流体力学
BT1 力学
NT1 ナノ流体素子力学
NT1 気体力学
NT1 空気力学
NT1 磁気気体力学
NT1 水理学
NT2 熱水力
NT1 水力学
NT2 電氣流体力学
NT2 電磁流体力学
NT1 電氣気体力学
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT よどみ点
RT 空気力学的加熱
RT 抗力
RT 重力波
RT 大循環モデル
RT 透水係数
RT 摩擦因子
RT 流体
RT 流体構造物相互作用

RT 流体静力学
RT 流体流動

流態式固体内部加熱プロセス

2000-04-12
石炭のガス化のための3つの容器を使う
流動床法。
*BT1 石炭ガス化

流動応力

BT1 応力
RT 塑性

流動化

1975-12-09
RT 懸濁液
RT 流動床 (fluidized beds)
RT 流動層原子炉
RT 流動層燃焼

流動床 (FLUIDIZED BEDS)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-03-25
UF 循環流動層
UF 流動床 (fluidized bed)
UF 流動層熱交換器
RT 化学反応
RT 化学反応器
RT 懸濁液
RT 充填床
RT 沸騰床
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置
RT c a f b (化学的活性流動床) プ
ロセス

流動床 (fluidized bed)
2000-04-12
1985年7月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 流動床 (fluidized beds)

流動層ボイラ

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1982-03-11
UF 循環流動層ボイラー
BT1 ボイラー
RT 流動床 (fluidized beds)
RT 流動層燃焼
RT 流動層燃焼装置

流動層原子炉

*BT1 燃料分散炉
RT 流体燃料炉
RT 流動化

流動層式廃棄物ガス化

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-11-01
ガス化のために空気または蒸気を使用し
、熱効率を高めるために触媒を使用した
部分酸化熱分解。石炭やオイルシェール
ガス化のために使用される。燃料ガスを
生成する。
*BT1 ガス化
*BT1 廃棄物処理
RT オイルシェール
RT 石炭ガス化

流動層水素化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
炭化水素から高温高圧化でのメタンとエ
タンが豊富なガスの生産。
UF f b h (流動層水素化) プロセス

BT1 s n gプロセス
RT 石油
RT 炭化水素

流動層熱交換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1997年2月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 熱交換器
USE 流動床 (fluidized beds)

流動層燃焼

1976-02-11
(化学的に流動媒体と硫黄とを組み合わ
せて) 硫黄の放出を抑制するため、(燃
焼反応の温度を制限することにより)
大気中の窒素と酸素が窒素酸化物に結合
する傾向を制限するために、石灰石また
はドロマイトを有する流動床で微粉炭 (ま
たは他の材料) を燃焼。
*BT1 燃焼
RT 石炭
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置

流動層燃焼装置

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1976-11-01
BT1 燃焼器
RT 汚染制御装置
RT 石炭
RT 流動床 (fluidized beds)
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼

流動点

2000-04-12
物質が特定の条件下で流れる最低温度。
RT 液体
RT 流体

流入 (粒子)

1995-07-03
USE 粒子流入

流紋岩

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-11-11
斑晶および石基として、無色鉱物である
石英・長石 (カリ長石・斜長石)、有色
鉱物である黒雲母・角閃石 (まれに輝石
) 等を含む、噴出火成岩群。1975年4月
から1997年3月まで、PUMICEはE T D
Eの有効なディスクリプタであった。
SF 軽石
*BT1 火山岩
RT 花崗岩
RT 酸化ケイ素
RT 真珠岩
RT 長石

流量

RT ストークス数
RT プラズマイーター
RT マッハ数
RT 圧力低下
RT 時間依存性
RT 水理学
RT 速度
RT 動態機能検査
RT 流体流動
RT 流量計
RT 流量調整弁

流量計

- *BT1 メーター
- NT1 ブラズマイーター
- RT オリフィス
- RT ノズル
- RT ビトー管
- RT ベンチュリ管
- RT 風速計
- RT 流量

流量調整弁

- UF ダンパ (ガス流)
- UF ドラフト制御システム
- *BT1 制御装置
- NT1 バップル
- NT1 弁
 - NT2 水道蛇口
 - NT2 逃がし弁
- RT 水圧管
- RT 流量

留め金具

- UF ねじ
- UF ねじ (機械)
- UF ボルト
- UF リベット
- UF 止め金具
- RT 継手
- RT 拘束
- RT 止め具
- RT 接合
- RT 締め具

留出燃料

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- USE 暖房油

留出燃料油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- USE 暖房油

留出物

- 2000-04-12
- NT1 ナフサ
- NT2 リグロイン
- NT1 石油蒸留物
- NT2 軽油
 - NT3 ディーゼル燃料
- NT3 灯油
- NT3 燃料油
 - NT4 残留燃料
 - NT4 暖房油
- RT 蒸気
- RT 蒸留
- RT 油

留数 (数学)

- USE 積分法
- USE 特異点

硫シアン化物

- USE チオシアン酸塩

硫黄

- UF 硫黄硫化物
- *BT1 非金属元素
- RT オットープロセス
- RT サワー原油
- RT ペネレックプロセス
- RT レソックスプロセス
- RT 硫黄含有

硫黄 24

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 26

- 2007-04-23
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 27

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 28

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1984-05-08
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 29

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 30

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 31

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 32

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 32 ビーム
- RT 硫黄 32 反応

硫黄 32 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 32 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 硫黄 32

硫黄 32 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 32

硫黄 33

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 33 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 33 反応

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- *BT1 重イオン反応

硫黄 34

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 34 反応

硫黄 34 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 34 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 34

硫黄 35

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 36 反応

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 重イオン反応

硫黄 37

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38 ビーム

- INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
- *BT1 放射性イオンビーム

硫黄 39

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 39 反応

硫黄 39 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-18
*BT1 重イオン反応
RT 硫黄 39

硫黄 40

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 41

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 42

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 43

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 44

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 45

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 46

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 47

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 48

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 49

2007-04-23
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄イオン

*BT1 イオン

硫黄カーバイド

USE 硫化炭素

硫黄サイクル

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-03-05
RT 新陳代謝
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 無機質循環
RT 硫黄酸化菌
RT 硫酸還元菌

硫黄メーター

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1978-12-11
*BT1 メーター
RT 汚染制御装置
RT 化学分析

硫黄化合物

UF ポリチオン酸
UF ポリチオン酸塩
NT1 オキシ硫化物
NT1 スルフルル化合物
NT1 ハロゲン化硫黄
NT2 フッ化硫黄
NT2 塩化硫黄
NT1 ペルオキシ二硫酸
NT1 亜硫酸
NT1 亜硫酸塩
NT2 酸性亜硫酸塩
NT1 過硫酸塩
NT1 酸化硫黄
NT2 三酸化硫黄
NT2 二酸化硫黄
NT1 窒化硫黄
NT1 硫化カルボニル
NT1 硫化物
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 パークリウム硫化物
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 硫化アルミニウム
NT2 硫化アンチモン
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫化イットリウム
NT2 硫化インジウム
NT2 硫化ウラン
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫化オスミウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫化カリウム
NT2 硫化ガリウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫化クロム
NT2 硫化ケイ素
NT2 硫化ゲルマニウム
NT2 硫化コバルト
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫化ジスプロシウム
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫化スカンジウム
NT2 硫化スズ
NT2 硫化ストロンチウム
NT2 硫化セシウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫化セレン
NT2 硫化タリウム

NT2 硫化タングステン
NT2 硫化タンタル
NT2 硫化チタン
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫化テクネチウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫化テルル
NT2 硫化トリウム
NT2 硫化ナトリウム
NT2 硫化ニオブ
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫化パラジウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫化ビスマス
NT2 硫化ヒ素
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫化プルトニウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫化ホウ素
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫化マンガン
NT2 硫化モリブデン
NT2 硫化ユウロピウム
NT2 硫化ランタン
NT2 硫化リン
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫化ロジウム
NT2 硫化亜鉛
NT2 硫化鉛
NT2 硫化銀
NT2 硫化水銀
NT2 硫化水素
NT2 硫化炭素
NT2 硫化鉄
NT2 硫化銅
NT2 硫化白金
NT1 硫酸
NT1 硫酸塩
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 パークリウム硫酸塩
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 酸性硫酸塩
NT2 硫酸アルミニウム
NT2 硫酸アンチモン
NT2 硫酸アンモニウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT2 硫酸イットリウム
NT2 硫酸イリジウム
NT2 硫酸インジウム
NT2 硫酸ウラニル
NT2 硫酸ウラン
NT2 硫酸エルビウム
NT2 硫酸カドミウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT2 硫酸カリウム
NT2 硫酸ガリウム
NT2 硫酸カルシウム

NT2 硫酸クロム
NT2 硫酸コバルト
NT2 硫酸サマリウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT2 硫酸スズ
NT2 硫酸ストロンチウム
NT2 硫酸セシウム
NT2 硫酸セリウム
NT2 硫酸タリウム
NT2 硫酸チタン
NT2 硫酸ツリウム
NT2 硫酸テルビウム
NT2 硫酸トリウム
NT2 硫酸ナトリウム
NT2 硫酸ニッケル
NT2 硫酸ネオジム
NT2 硫酸バナジウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT2 硫酸バリウム
NT2 硫酸ビスマス
NT2 硫酸プラセオジム
NT2 硫酸ベリリウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT2 硫酸マンガン
NT2 硫酸ユウロピウム
NT2 硫酸ラジウム
NT2 硫酸ランタン
NT2 硫酸リチウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT2 硫酸ルビジウム
NT2 硫酸レニウム
NT2 硫酸亜鉛
NT2 硫酸鉛
NT2 硫酸銀
NT2 硫酸水銀
NT2 硫酸水素塩
NT2 硫酸鉄
NT2 硫酸銅
NT2 硫酸白金
RT 有機硫黄化合物

硫黄含有

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1980-08-12
RT 化学組成
RT 高硫黄石炭
RT 低硫黄石炭
RT 硫黄

硫黄菌属酸化細菌

*BT1 バチルス属
*BT1 硫黄酸化菌
RT 酸化
RT 浸出
RT 選鉱 (ore processing)
RT 脱硫

硫黄菌属鉄酸化細菌

*BT1 バチルス属
*BT1 硫黄酸化菌
RT ウラン鉱石
RT 酸化
RT 浸出

硫黄鉱石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
BT1 鉱石

硫黄酸化菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-01-27
*BT1 バクテリア
NT1 ロドコッカス属
NT1 硫黄菌属酸化細菌
NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫黄水素化物

USE 硫化水素

硫黄添加合金

2000-04-12
BT1 合金
NT1 n i - h a r d

硫黄同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 45
NT1 硫黄 46
NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 48
NT1 硫黄 49

硫黄複合物

BT1 複合体

硫黄硫化物

USE 硫黄

硫化

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-07-24
BT1 化学反応

硫化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化アンチモン

BT1 アンチモン化合物
*BT1 硫化物

硫化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 硫化物

硫化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化オスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 無機リン光体
*BT1 硫化物

硫化カドミウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

硫化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルボニル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
UF カルボニルスルフィド
UF 酸化硫化炭素
BT1 炭素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 炭酸誘導体

硫化クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 硫化物

硫化ケイ素

BT1 ケイ素化合物
*BT1 硫化物

硫化ゲルマニウム

BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化コバルト

*BT1 コバルト化合物
*BT1 硫化物

硫化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物

硫化水銀

- BT1 水銀化合物
- *BT1 硫化物
- RT 硫化鉱物

硫化水素

- UF 硫黄水素化合物
- BT1 水素化合物
- *BT1 硫化物
- RT サワー原油

硫化炭素

- UF 硫黄カーバイド
- BT1 炭素化合物
- *BT1 硫化物

硫化窒素

- USE 窒化硫黄

硫化鉄

- *BT1 鉄化合物
- *BT1 硫化物
- RT 黄鉄鉱 (pyrite)
- RT 黄銅鉱
- RT 磁硫鉄鉱
- RT 白鉄鉱
- RT 硫化鉱物

硫化銅

- *BT1 銅化合物
- *BT1 硫化物
- RT 黄銅鉱
- RT 硫化鉱物

硫化銅太陽電池

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 太陽電池

硫化白金

- *BT1 白金化合物
- *BT1 硫化物

硫化物

- 1997-06-18
- UF 多硫化物
- BT1 カルコゲニド
- BT1 硫黄化合物
- NT1 アメリシウム硫化物
- NT1 カリフォルニウム硫化物
- NT1 キュリウム硫化物
- NT1 ネプツニウム硫化物
- NT1 パークリウム硫化物
- NT1 マグネシウム硫化物
- NT1 リチウム硫化物
- NT1 ルテチウム硫化物
- NT1 硫化アルミニウム
- NT1 硫化アンチモン
- NT1 硫化イッテルビウム
- NT1 硫化イットリウム
- NT1 硫化インジウム
- NT1 硫化ウラン
- NT1 硫化エルビウム
- NT1 硫化オスミウム
- NT1 硫化カドミウム
- NT1 硫化ガドリニウム
- NT1 硫化カリウム
- NT1 硫化ガリウム
- NT1 硫化カルシウム
- NT1 硫化クロム
- NT1 硫化ケイ素
- NT1 硫化ゲルマニウム

- NT1 硫化コバルト
- NT1 硫化サマリウム
- NT1 硫化ジスプロシウム
- NT1 硫化ジメチル
- NT1 硫化ジルコニウム
- NT1 硫化スカンジウム
- NT1 硫化スズ
- NT1 硫化ストロンチウム
- NT1 硫化セシウム
- NT1 硫化セリウム
- NT1 硫化セレン
- NT1 硫化タリウム
- NT1 硫化タングステン
- NT1 硫化タンタル
- NT1 硫化チタン
- NT1 硫化ツリウム
- NT1 硫化テクネチウム
- NT1 硫化テルビウム
- NT1 硫化テルル
- NT1 硫化トリウム
- NT1 硫化ナトリウム
- NT1 硫化ニオブ
- NT1 硫化ニッケル
- NT1 硫化ネオジム
- NT1 硫化バナジウム
- NT1 硫化ハフニウム
- NT1 硫化パラジウム
- NT1 硫化バリウム
- NT1 硫化ビスマス
- NT1 硫化ヒ素
- NT1 硫化プラセオジム
- NT1 硫化プルトニウム
- NT1 硫化ベリリウム
- NT1 硫化ホウ素
- NT1 硫化ホルミウム
- NT1 硫化マンガン
- NT1 硫化モリブデン
- NT1 硫化ユウロピウム
- NT1 硫化ランタン
- NT1 硫化リン
- NT1 硫化ルテニウム
- NT1 硫化ルビジウム
- NT1 硫化レニウム
- NT1 硫化ロジウム
- NT1 硫化亜鉛
- NT1 硫化鉛
- NT1 硫化銀
- NT1 硫化水銀
- NT1 硫化水素
- NT1 硫化炭素
- NT1 硫化鉄
- NT1 硫化銅
- NT1 硫化白金
- RT オキシ硫化物

硫気孔

- 2000-04-12
- ガスは特徴的に硫黄である噴気孔。
- BT1 噴気孔

硫酸

- 2013 年 8 月まで、hydrogen sulfates がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- BT1 硫黄化合物
- RT スルフルル化合物
- RT ペルオキシ二硫酸
- RT 酸性亜硫酸塩
- RT 酸性硫酸塩

- RT 硫酸エステル
- RT 硫酸水素塩

硫酸アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 明ばん石
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸アンチモン

- 2000-04-12
- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸アンモニウム

- INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-04-19
- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イリジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラニル

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラン

- 1996-11-13
- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ウラン鉱物
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸エステル

- 1978-04-21
- UF ラウリル硫酸ナトリウム
- *BT1 エステル類
- *BT1 有機硫黄化合物
- RT 硫酸

硫酸エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硬石膏
- RT 石膏
- RT 熱ルミネッセンス線量計
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ナトリウム

- 1996-07-08
- UF ボウ硝
- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バリウム

- 1996-11-13
- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 重晶石
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ビンクリスチン

- INIS: 2002-03-17; ETDE: 2000-11-24
- USE オンコピン

硫酸プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 溶岩
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ラジウム

- *BT1 ラジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸レニウム

- INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
- *BT1 レニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸塩

- 1997-06-19
- 塩に限定。SULFURIC ACID ESTERS をも
見よ。
- BT1 酸素化合物
- BT1 硫黄化合物
- NT1 アクチニウム硫酸塩
- NT1 アメリシウム硫酸塩
- NT1 オスミウム硫酸塩
- NT1 タンタル硫酸塩
- NT1 ニオブ硫酸塩
- NT1 ネプツニウム硫酸塩
- NT1 バークリウム硫酸塩
- NT1 プルトニウム硫酸塩
- NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
- NT1 モリブデン硫酸塩
- NT1 ルテチウム硫酸塩
- NT1 酸性硫酸塩
- NT1 硫酸アルミニウム
- NT1 硫酸アンチモン
- NT1 硫酸アンモニウム
- NT1 硫酸イッテルビウム
- NT1 硫酸イットリウム
- NT1 硫酸イリジウム
- NT1 硫酸インジウム
- NT1 硫酸ウラニル
- NT1 硫酸ウラン
- NT1 硫酸エルビウム
- NT1 硫酸カドミウム
- NT1 硫酸ガドリニウム
- NT1 硫酸カリウム
- NT1 硫酸ガリウム
- NT1 硫酸カルシウム
- NT1 硫酸クロム
- NT1 硫酸コバルト
- NT1 硫酸サマリウム
- NT1 硫酸ジスプロシウム
- NT1 硫酸ジルコニウム
- NT1 硫酸スカンジウム
- NT1 硫酸スズ
- NT1 硫酸ストロンチウム
- NT1 硫酸セシウム
- NT1 硫酸セリウム
- NT1 硫酸タリウム
- NT1 硫酸チタン

NT1 硫酸ツリウム
NT1 硫酸テルビウム
NT1 硫酸トリウム
NT1 硫酸ナトリウム
NT1 硫酸ニッケル
NT1 硫酸ネオジム
NT1 硫酸バナジウム
NT1 硫酸ハフニウム
NT1 硫酸バリウム
NT1 硫酸ビスマス
NT1 硫酸プラセオジム
NT1 硫酸ベリリウム
NT1 硫酸ホルミウム
NT1 硫酸マグネシウム
NT1 硫酸マンガン
NT1 硫酸ユウロピウム
NT1 硫酸ラジウム
NT1 硫酸ランタン
NT1 硫酸リチウム
NT1 硫酸ルテニウム
NT1 硫酸ルビジウム
NT1 硫酸レニウム
NT1 硫酸亜鉛
NT1 硫酸鉛
NT1 硫酸銀
NT1 硫酸水銀
NT1 硫酸水素塩
NT1 硫酸鉄
NT1 硫酸銅
NT1 硫酸白金
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体
RT チオ硫酸塩
RT 硫酸化

硫酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF シュレッキングル石
UF チッベ石
UF ヨハン石
BT1 鉱物
NT1 ポリハライト
NT1 硬石膏
NT1 重晶石
NT1 石膏
NT1 明ばん石
RT 硫酸アルミニウム
RT 硫酸ウラン
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸ナトリウム
RT 硫酸バリウム
RT 硫酸マグネシウム
RT 硫酸銅

硫酸化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-08
硫酸黄の酸化や硫酸基の付加による硫酸塩への化合物の変換。
BT1 化学反応
RT 酸化
RT 硫酸塩

硫酸還元菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-05-08
***BT1** バクテリア
NT1 デサルフォビブリオ属
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫酸銀

***BT1** 銀化合物
***BT1** 硫酸塩

硫酸水銀

BT1 水銀化合物
***BT1** 硫酸塩

硫酸水素塩

2012 年7月まで、SULFURIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
BT1 水素化合物
***BT1** 硫酸塩
RT 硫酸

硫酸鉄

***BT1** 鉄化合物
***BT1** 硫酸塩

硫酸銅

1996-07-18
***BT1** 銅化合物
***BT1** 硫酸塩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
***BT1** 白金化合物
***BT1** 硫酸塩

粒アルコール

USE エタノール

粒界

UF 境界（結晶粒）
BT1 ミクロ構造
RT 転位ピン止め
RT 粒界腐食
RT 粒子成長

粒界腐食

UF 粒間腐食
***BT1** 腐食
RT 粒界

粒害虫駆除

BT1 害虫駆除
RT くん蒸剤
RT 穀類
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 保存
RT 放射線駆除
RT 滅菌

粒間腐食

USE 粒界腐食

粒径

PARTICLE SIZE をも見よ。
BT1 サイズ
BT1 ミクロ構造
RT 細粒化
RT 粒子成長
RT 粒状体

粒子

CHARGED PARTICLES、ELEMENTARY PARTICLES、QUASIPARTICLES の下にある具体的なディスクリプタを見よ。
UF 断片（粒子）

UF 放射性降下物微粒子
UF 放射性微粒子
NT1 すす
NT1 ナノ粒子
NT1 液滴
NT1 星間粒
NT1 粗粒子
NT1 微粒
NT2 すす
NT2 総懸濁微粒子
NT1 微粒子
RT ウィルス
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT コロイド
RT ストークス数
RT ビリアル定理
RT ミセル系
RT 凝結核
RT 堆積作用
RT 分散
RT 粉じん
RT 粉末
RT 粒子飛跡
RT 粒状体
RT 粒度

粒子コアカップリング模型

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
UF 粒子コア模型
UF 粒子一回転子模型
***BT1** 原子核模型
RT カップリング
RT 核構造

粒子コア模型

1984-04-04
1985 年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 粒子コアカップリング模型

粒子ビーム

BT1 ビーム
NT1 ハイペロンビーム
NT2 シグマ粒子ビーム
NT2 ラムダ粒子ビーム
NT1 レプトンビーム
NT2 ニュートリノビーム
NT3 反中性微子ビーム
NT2 ミューオンビーム
NT2 電子ビーム
NT2 陽電子ビーム
NT1 核子ビーム
NT2 中性子ビーム
NT2 陽子ビーム
NT1 中間子ビーム
NT2 イータ中間子ビーム
NT2 パイオンビーム
NT2 k 中間子ビーム
RT イオンビーム
RT エネルギー指向型兵器
RT ビーム中性化
RT ボメラenchukの定理
RT 光子ビーム
RT q-シフト

粒子ビーム核融合加速器

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1980-03-04
UF *p b f a*（粒子ビーム核融合加速器）
BT1 加速器

RT イオンビーム核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器

粒子ビーム兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
USE エネルギー指向型兵器

粒子ブースター

多段階の加速器の第一段階。
UF ブースター (粒子)
RT ビーム入射
RT 加速器

粒子ラビディティー

定義は、 $(1/2)\ln((E+p)/(E-p))$ 。高エネルギー物理学分野では広く使用されている。
UF ラビディティー
BT1 粒子特性
RT スケール不変性
RT 運動エネルギー
RT 縦運動量
RT 粒子運動学

粒子移動度

BT1 移動性
NT1 イオン移動度
NT1 電子移動度

粒子運動学

UF 運動学 (粒子)
RT 運動方程式
RT 角相関
RT 衝突
RT 分布
RT 保存則
RT 崩壊
RT 粒子ラビディティー
RT 粒子相互作用

粒子区別

混合場における粒子または放射線の区別。
BT1 粒子識別
RT 測定方法
RT 分解能
RT 放射線検出

粒子源

BT1 線源
NT1 アルファ線源
NT1 ベータ源
NT1 重陽子源
NT1 中性子源
NT2 中性子発生装置
NT1 電子源
NT2 ピアス電子銃
NT1 反陽子源
NT1 陽子源
NT1 陽電子線源
RT イオン源

粒子構造

1996-06-26
1996 年 6 月まで、BACH-TAMAID
THEORY は E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
SF バッハ・タマイド理論
RT ランダウ準粒子
RT 弦模型
RT 構造関数
RT 超弦模型

RT 粒子半径
RT 粒子模型
RT e m c 効果

粒子再懸濁

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-07-07
UF 再懸濁
UF 再懸濁 (粒子)
RT エアロゾル
RT 化学流出物
RT 拡散
RT 空気力学
RT 大気汚染
RT 地殻
RT 地表空気
RT 風
RT 分散
RT 粉じん
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物
RT 放射性流出物

粒子磁気分極率

2015-01-29
UF 分極率 (粒子磁気)
*BT1 粒子分極率
RT 磁気双極モーメント

粒子識別

NT1 粒子区別

粒子充填層フィルター

INIS: 1999-07-29; ETDE: 1978-06-14
1999 年 7 月まで、MECHANICAL FILTERS
がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 機械式ろ過器
RT 汚染制御装置

粒子数

RT パウリの原理
RT 統計力学
RT 量子力学

粒子成長

UF 成長 (粒)
RT 結晶成長
RT 再結晶
RT 細粒化
RT 粒界
RT 粒径

粒子生成

UF 回折解離
UF 生成機構 (粒子)
UF 生成 (粒子)
UF 累積効果
NT1 コヒーレント生成
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 多重発生
NT2 パイオニゼーション
NT1 電気生成
NT1 電子対生成
NT2 内部対生成
NT1 非干渉性生産
RT ブランケンバックラー・シュガー
方程式
RT 混合比
RT 再生

RT 先導粒子
RT 流体力学的模型
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

粒子相互作用

BT1 相互作用
NT1 クォーク・クォーク相互作用
NT1 クォーク・グルオン相互作用
NT1 クォーク・ハドロン相互作用
NT1 クォーク・反クォーク相互作用
NT1 グルーオン・グルーオン相互作用
NT1 コヒーレント生成
NT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT2 バリオン・バリオン相互作用
NT3 ハイペロン・ハイペロン相
作用
NT3 核子・ハイペロン相互作用
NT3 核子・核子相互作用
NT4 中性子・中性子相互作用
NT4 陽子・核子相互作用
NT5 陽子・中性子相互作用
NT5 陽子・陽子相互作用
NT3 核子・重陽子相互作用
NT4 陽子・重陽子相互作用
NT3 核子・反核子相互作用
NT4 中性子・反中性子相互作用
NT4 反陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・反中性子相互作用
NT4 陽子・反陽子相互作用
NT2 中間子・バリオン相互作用
NT3 中間子・ハイペロン相互作用
NT4 パイオン・ハイペロン相
作用
NT4 k 中間子・ハイペロン相
作用
NT3 中間子・核子相互作用
NT4 パイオン・核子相互作用
NT5 パイオン・中性子相互作用
NT6 パイオンプラス・中性子
相互作用
NT6 パイオンマイナス・中性
子相互作用
NT5 パイオン・陽子相互作用
NT6 パイオンプラス・陽子相
互作用
NT6 パイオンマイナス・陽子
相互作用
NT4 k 中間子・核子相互作用
NT5 k 中間子・中性子相互作用
NT6 中性 k 中間子・中性子相
互作用
NT6 k 中間子プラス・中性子
相互作用
NT6 k 中間子マイナス・中性
子相互作用
NT5 k 中間子・陽子相互作用
NT6 中性 k 中間子・陽子相
互作用
NT6 k 中間子プラス・陽子相
互作用
NT6 k 中間子マイナス・陽子
相互作用
NT2 中間子・中間子相互作用
NT3 パイオン・パイオン相互作用
NT3 パイオン・k 中間子相互作用
NT3 k 中間子・k 中間子相互作用
NT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT2 レプトン・バリオン相互作用
NT3 レプトン・核子相互作用

NT4 ニュートリノ・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT5 ニュートリノ・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT5 反中性微子・核子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 ミューオン・核子相互作用
NT5 ミューオン・中性子相互作用
NT5 ミューオン・陽子相互作用
NT4 レプトン・中性子相互作用
NT5 反レプトン・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT4 レプトン・陽子相互作用
NT5 反レプトン・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 深非弾性散乱
NT4 電子・核子相互作用
NT5 電子・中性子相互作用
NT5 電子・陽子相互作用
NT2 レプトン・中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・中間子相互作用
NT3 ミューオン・中間子相互作用
NT3 電子・中間子相互作用
NT4 電子・ π 中間子相互作用
NT1 レプトン・レプトン相互作用
NT2 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT2 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT2 ニュートリノ・電子相互作用
NT3 反中性微子・電子相互作用
NT2 ミューオン・ミューオン相互作用
NT2 電子・ミュー中間子相互作用
NT2 電子・電子相互作用
NT2 電子・陽電子相互作用
NT2 陽電子・陽電子相互作用
NT1 荷電カレント相互作用
NT1 壊滅
NT1 光子・ハドロン相互作用
NT2 光子・バリオン相互作用
NT3 光子・ハイペロン相互作用
NT3 光子・核子相互作用
NT4 光子・中性子相互作用
NT4 光子・陽子相互作用
NT2 光子・中間子相互作用
NT1 光子・レプトン相互作用
NT2 光子・ニュートリノ相互作用
NT2 光子・ミュー中間子相互作用
NT2 光子・電子相互作用
NT1 光子・光子相互作用
NT1 光生成
NT2 ブリマコフ効果
NT1 中性カレント相互作用
NT1 電気生成
NT1 電子・クォーク相互作用
NT1 排他的な相互作用

NT2 準排他的な相互作用
NT1 非干渉性生産
NT1 包括的相互作用
NT2 準包括的な相互作用
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT モリソン規則
RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 弦模型
RT 四元運動量移行
RT 縦運動量
RT 多重発生
RT 直線バス近似
RT 偏極製品
RT 粒子運動学
RT 粒子生成
RT m理論
RT s チャンネル
RT t チャンネル
RT u チャンネル

粒子損失

INIS: 1995-07-03; ETDE: 1983-03-24
BT1 損失
RT エネルギー損失
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 粒子流入

粒子多重項

BT1 多重項
NT1 バリオン十重項
NT1 バリオン八重項
NT1 中間子九重項
NT1 中間子八重項
RT スペクトル
RT 大久保質量方程式
RT 粒子模型

粒子電気分極率

2015-01-29
UF 分極率 (粒子電気)
***BT1** 粒子分極率
RT 電気双極子モーメント

粒子特性

1996-07-18
データ編集や、同様な広範な性質の論文に限定。それ以外は、下記にある具体的なディスクリプタを用いよ。
UF パラ・チャージ
NT1 アイソスピン
NT1 キラリティー
NT1 ストレンジネス
NT1 スピン
NT1 パリティ
NT1 ヘリシティ
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 パウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 質量差
NT1 超電荷
NT1 粒子ラピディティー
NT1 粒子半径
NT1 粒子幅
NT1 粒子分極率
NT2 粒子磁気分極率
NT2 粒子電気分極率
NT1 g パリティ

RT スピン配列
RT 極限值
RT 有効寿命
RT 量子数

粒子配向

UF 配向 (粒子)
UF 優先配向
BT1 ミクロ構造
BT1 方位
RT きめ

粒子半径

量子物体に限定。それ以外は、PARTICLE SIZE を用いよ。
UF 荷電半径 (粒子)
UF 質量半径 (粒子)
BT1 粒子特性
RT 核半径
RT 粒子構造

粒子飛跡

UF ブロング
UF 飛跡
NT1 フィッショントラック
RT イメージスキャナ
RT エッチング
RT パターン認識
RT 軌跡
RT 誘電体飛跡検出器
RT 粒子

粒子幅

BT1 粒子特性
RT 有効寿命

粒子分極率

2015-01-29
BT1 粒子特性
NT1 粒子磁気分極率
NT1 粒子電気分極率

粒子崩壊

SF 壊変 (核粒子)
BT1 崩壊
NT1 ハドロン粒子崩壊
NT1 弱い粒子崩壊
NT2 セミレプトン崩壊
NT2 レプトン崩壊
NT2 弱いハドロン崩壊
NT1 電磁粒子崩壊
NT1 放射崩壊
RT 多重発生
RT 粒子生成

粒子密度

UF 密度 (粒子)
BT1 ミクロ構造
RT 粒状体

粒子模型

UF 模型 (粒子)
BT1 数理モデル
NT1 グルーオン模型
NT1 コヒーレントチューブ模型
NT1 ジェット模型
NT1 テンソル支配模型
NT1 ハードコリジョン模型
NT1 ヒッグス模型
NT1 ファインマンガス模型
NT1 ファンホーベ模型

NT1	ベクトル支配模型
NT1	ベネチアーノ模型
NT2	双対共鳴模型
NT1	リー模型
NT1	火の玉モデル
NT1	回折模型
NT1	拡張粒子模型
NT2	バッグ模型
NT2	弦模型
NT3	超弦模型
NT1	強結合模型
NT1	合成模型
NT2	クォーク模型
NT3	カラーモデル
NT3	バッグ模型
NT3	フレーバーモデル
NT3	弦模型
NT4	超弦模型
NT2	ブートストラップ模型
NT2	c i mモデル
NT1	周辺模型
NT2	バリオン交換模型
NT2	ボソン交換模型
NT3	シグマモデル
NT3	o b e模型
NT4	o p e模型
NT5	エレクトリックボーン模型
NT2	多重周辺模型
NT3	クラスタ放出模型
NT4	時空モデル
NT1	新星モデル
NT1	線吸収模型
NT1	相関粒子模型
NT1	相対吸収模型
NT1	統一ゲージ模型
NT2	ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2	大統一理論
NT3	標準模型
NT1	同重体模型
NT1	熱力学的模型
NT2	流体力学的模型
NT1	八重項模型
NT1	非相関粒子模型
<i>RT</i>	ブレーン
<i>RT</i>	極限破砕
<i>RT</i>	光学模型
<i>RT</i>	構造関数
<i>RT</i>	先導粒子
<i>RT</i>	調和振動子模型
<i>RT</i>	統計模型
<i>RT</i>	粒子構造
<i>RT</i>	粒子多重項
<i>RT</i>	m理論

粒子流入

1995-07-03	
<i>UF</i>	流入（粒子）
<i>RT</i>	プラズマ不純物
<i>RT</i>	熱核融合燃料
<i>RT</i>	壁面効果
<i>RT</i>	粒子損失

粒子励起 x 線分析法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07	
USE	x線放射分析

粒子（燃料）

USE	燃料粒子

粒子一回転子模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26	
USE	粒子コアカップリング模型

粒子一空孔模型

*BT1	原子核模型
<i>RT</i>	弱いカップリング模型
<i>RT</i>	整列カップリング計画

粒状体

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23	
粒状の質感を持つ不特定の材料に限定。	
BT1	材料
<i>RT</i>	粉末
<i>RT</i>	粒径
<i>RT</i>	粒子
<i>RT</i>	粒子密度

粒状斑（太陽）

USE	太陽粒状斑

粒度

量子物体は、PARTICLE RADII を見よ。	
BT1	サイズ
<i>RT</i>	エアロゾル
<i>RT</i>	エルトリエーション
<i>RT</i>	コロイド
<i>RT</i>	セラミック組織学
<i>RT</i>	液滴
<i>RT</i>	凝集
<i>RT</i>	微小球
<i>RT</i>	分散
<i>RT</i>	粉じん
<i>RT</i>	粉末
<i>RT</i>	粒子
<i>RT</i>	粒度クラシファイア

粒度クラシファイア

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1977-03-08	
BT1	装置（equipment）
<i>RT</i>	スクリーン
<i>RT</i>	トロンメル
<i>RT</i>	選別
<i>RT</i>	分離工程
<i>RT</i>	分類
<i>RT</i>	粒度

粒（穀物）

USE	穀類
USE	種子

龍門改良型沸騰水型軽水炉

2017-11-09	
USE	龍門一 号炉
USE	龍門二 号炉

龍門原子力発電所

2017-11-09	
USE	龍門一 号炉
USE	龍門二 号炉

龍門一 号炉

2017-11-09	
新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。	
<i>UF</i>	龍門改良型沸騰水型軽水炉
<i>UF</i>	龍門原子力発電所
<i>UF</i>	龍門a b w r（改良型沸騰水型軽水炉）
*BT1	沸騰水型原子炉

龍門一 2 号炉

2017-11-09	
新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。	
<i>UF</i>	龍門改良型沸騰水型軽水炉
<i>UF</i>	龍門原子力発電所
<i>UF</i>	龍門a b w r（改良型沸騰水型軽水炉）
*BT1	沸騰水型原子炉

龍門a b w r（改良型沸騰水型軽水炉）

2017-11-09	
USE	龍門一 号炉
USE	龍門二 号炉

旅行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23	
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。	
SEE	輸送

両極性拡散

BT1	拡散
<i>RT</i>	イオンドリフト
<i>RT</i>	プラズマドリフト
<i>RT</i>	電子ドリフト

両生類

<i>UF</i>	オタマジャクシ
BT1	水生生物
*BT1	脊椎動物
NT1	カエル
NT1	サンショウウオ（salamanders）
NT2	ヨーロッパイモリ（triturus）
NT1	ヒキガエル
<i>RT</i>	水界生態系
<i>RT</i>	幼生

両用技術(民生軍事転用)

2013-12-06	
通常、民間分野で使用するために開発された製品や技術で軍用にも使用する可能性のあるもの。	
<i>RT</i>	核拡散
<i>RT</i>	核物質転換
<i>RT</i>	核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
<i>RT</i>	技術移転
<i>RT</i>	原子力工学
<i>RT</i>	保障措置

料金

金銭的な負担や手数料。1979 年 11 月から 1997 年 3 月まで、SURCHARGES は E T D E の有効なディスクリプタであった。	
<i>UF</i>	査定額
<i>UF</i>	手数料
<i>UF</i>	制裁金
<i>UF</i>	罰金
<i>SF</i>	割増し料金
<i>RT</i>	価格
<i>RT</i>	原価回収
<i>RT</i>	所得
<i>RT</i>	請求書
<i>RT</i>	税
<i>RT</i>	税額控除
<i>RT</i>	排出量取引
<i>RT</i>	費用
<i>RT</i>	費用超過
<i>RT</i>	利率

量子エレクトロニクス

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-04
光学、分光学や量子力学と電子工学の古典的な分野を融合したもので、波の量子的性質や原子・分子系に基づいている。
UF エレクトロニクス (量子)
RT メーザー
RT レーザー
RT 光学
RT 光電子素子
RT 分光学
RT 量子コンピューター
RT 量子光学
RT 量子力学

量子コンピューター

2005-09-30
データに対する操作を実行するために、重ね合わせやもつれなどの独特の量子力学的な現象を直接利用して計算するための装置。
UF 量子計算
BT1 コンピュータ
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子もつれ
RT 量子モンテカルロ法
RT 量子系
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子力学

量子デコヒーレンス

INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
RT 量子もつれ
RT 量子力学

量子テレポーテーション

2005-09-30
いくつかの古典的情報のエンタングル状態および送信を使用して、量子状態が任意に遠隔地に転送されるような量子情報科学技術。
RT データ伝送
RT 量子もつれ
RT 量子情報
RT 量子数
RT 量子力学

量子ドット

2003-11-03
BT1 ナノ構造

量子ビット

2005-09-30
USE 量子情報量単位

量子プラズマ

BT1 プラズマ
RT 量子流体

量子フレーバ力学

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1979-05-25
UF フレーバ力学
*BT1 場の量子論
RT フレーバーモデル
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT 量子色力学
RT 量子電気力学

量子もつれ

2005-09-30
複数のオブジェクトの量子状態は、個々のオブジェクトが空間的に分離されていても、互いを参照して記述する必要があるような、量子力学的現象。
RT 波動関数
RT 量子コンピューター
RT 量子デコヒーレンス
RT 量子テレポーテーション
RT 量子状態
RT 量子数
RT 量子力学

量子モンテカルロ法

2018-03-01
主に複雑量子系の研究に用いられる計算手法。
*BT1 モンテカルロ法
NT1 拡散モンテカルロ法 (diffusion monte carlo method)
NT1 変分モンテカルロ法 (variational monte carlo method)
RT 計算法
RT 多体問題
RT 量子コンピューター
RT 量子系

量子暗号

INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
量子力学の現象に基づいて通信を安全にするためのアプローチ。
BT1 暗号法
RT 記憶装置
RT 量子情報量単位
RT 量子力学

量子井戸

2003-11-03
BT1 ナノ構造
RT ヘテロ接合
RT 波動関数

量子宇宙論

2014-02-26
BT1 宇宙論
RT 量子力学

量子演算子

UF 演算子 (量子理論)
UF 演算子 (量子力学)
BT1 数学演算子
NT1 ディラック演算子
NT1 ハミルトニアン
NT1 モシンスキー変換
NT1 位置演算子
NT1 角運動量演算子
NT2 パウリ回転演算子
NT2 軌道運動量演算子
NT1 消滅演算子
NT1 場の演算子
NT1 整流子
NT2 カレント交換子
NT3 シグマ項
NT1 生成演算子
NT1 線形運動量演算子
RT オペレータ製品拡大
RT クォーク凝縮
RT グルーオン凝縮
RT ボソン展開
RT 量子化

RT 量子状態

量子化

1983-03-15
古典近似における粒子またはフィールドのシステムの記述から、正準共役な変数は非可換演算子として扱われている記述へ移行。
NT1 第二量子化
RT 場の量子論
RT 量子演算子
RT 量子力学

量子群

1997-08-20
場の量子論と統計物理学における可解モデルでのアプリケーションと代数構造。
BT1 対称群
RT 群論
RT 場の量子論
RT 代数

量子系

2015-05-19
RT 可積分性
RT 状態密度
RT 量子コンピューター
RT 量子モンテカルロ法
RT 量子光学
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子力学

量子計算

2005-09-30
USE 量子コンピューター

量子結晶

2000-04-12
軽質量と格子粒子の弱い相互作用によって引き起こされる大規模な零点振動の結晶。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 結晶

量子光学

2015-02-24
光の量子力学特性に基づき光と物質の相互作用を研究する領域。
BT1 光学
RT レーザー
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子系
RT 量子力学

量子効率

INIS: 1982-06-10; ETDE: 1979-09-06
入射光子あたりに放出される電子の平均数。
BT1 効率
RT 光子計数
RT 光電陰極
RT 光電子放出

量子細線

2003-11-03
BT1 ナノ構造

量子重力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 場の量子論
NT1 ループ量子重力理論
RT ホログラフィック原理

RT 一般相対性理論
RT 宇宙膨張
RT 重力
RT 重力場
RT 重力量子
RT 超重力
RT 統一場理論

量子情報

2005-09-30
量子系の状態に保持される物理情報。
BT1 情報
NT1 量子情報量単位
RT エントロピー
RT 情報理論
RT 量子コンピューター
RT 量子テレポーテーション
RT 量子系
RT 量子力学

量子情報量単位

2005-09-30
量子系における直交基底状態の組の重ね合わせによって表わされる量子情報の単位。
UF 量子ビット
UF *q b i t s*
*BT1 量子情報
RT 量子暗号

量子状態

2011-01-25
数学的な変数、状態ベクトルまたは波動関数で記述される量子力学システムの条件。
NT1 混合状態
NT1 純粋状態
RT 状態密度
RT 波動関数
RT 量子コンピューター
RT 量子もつれ
RT 量子演算子
RT 量子系
RT 量子数
RT 量子力学

量子色力学

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-11-28
着色クォーク場がグルーオン場に結合されている、繰り込み場の量子論。
UF クロモ力学
UF *q c d* (量子色力学)
*BT1 場の量子論
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT カラーモデル
RT クォーク・グルオン相互作用
RT グルーオン
RT グルーオン・グルーオン相互作用
RT グルーオン模型
RT ゲージ不変性
RT バッグ模型
RT フレーバーモデル
RT ベクトル場
RT ヤン・ミルズ理論
RT 弦模型
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT 量子フレーバ力学
RT 量子電気力学
RT *c i m*モデル

RT *s u* (3) 群

量子数

NT1 セニオリティ番号
RT ゲル・マン理論
RT スピン
RT パリティ
RT フレーバーモデル
RT 多重度
RT 粒子特性
RT 量子テレポーテーション
RT 量子もつれ
RT 量子状態
RT 量子力学

量子電気力学

*BT1 場の量子論
BT1 電気力学
NT1 シュウィンガー・朝永形式
RT ウォード恒等式
RT ディラック演算子
RT ディラック方程式
RT パーバ散乱
RT メルレル散乱
RT ヨース・ワインバーグ方程式
RT 紫外線発散
RT 自己エネルギー
RT 真空編極
RT 赤外線発散
RT 同値光子近似
RT 標準模型
RT 量子フレーバ力学
RT 量子色力学

量子流体

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-02
BT1 流体
NT1 ヘリウムii
RT ヘリウム3
RT ヘリウム4
RT 量子プラズマ

量子力学

BT1 力学
RT アハラノフ・ボーム効果
RT ウィグナー係数
RT ウィグナー理論
RT エネルギー密度
RT キラリティ
RT クライン・ゴルドン方程式
RT クラマースの定理
RT ジェネレータ座標方法
RT シュヴィンガー変分法
RT シュレジンガー描像
RT シュレジンガー方程式
RT セニオリティ番号
RT ゾンマーフェルト・ワトソン理論
RT タム・ダンコフの方法
RT ツистер理論
RT ツィッターベバークング
RT ディラック近似
RT ドブロイ波長
RT ハイゼンベルグ描像
RT ハイラーアースの座標
RT パウリの原理
RT ファインマンの経路積分
RT フィールツ・パウリ理論
RT ブランクの放射則
RT ブロカ方程式
RT ブロッホの定理
RT ベル定理

RT ボソン展開
RT ボルン近似
RT ラカー係数
RT ラリタ・シュウィンガー理論
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT レビンソンの定理
RT 因果律
RT 陰の変数
RT 角運動量
RT 期待値
RT 固有関数
RT 固有状態
RT 固有値
RT 交換関係
RT 射影演算子
RT 瞬間近似
RT 場の量子論
RT 数学演算子
RT 正準変換
RT 摂動論
RT 選択規則
RT 総和則
RT 第二量子化
RT 断熱近似
RT 断熱不変性
RT 超選択則
RT 透熱近似
RT 半古典論近似
RT 不確定性原理
RT 部分波
RT 密度行列
RT 粒子数
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子コンピューター
RT 量子デコヒーレンス
RT 量子テレポーテーション
RT 量子もつれ
RT 量子暗号
RT 量子宇宙論
RT 量子化
RT 量子系
RT 量子光学
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子数
RT d波
RT f波
RT *h s k*手順
RT m理論
RT p波
RT s波

量比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1993-01-28
1991年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 濃縮比

領域

物質中の粒子や放射線の範囲。ENERGY RANGE やINTERACTION RANGE でカバーされる概念には使用しない。
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT 吸収
RT 距離
RT 深部線量分布
RT 阻止能

領域汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-01-15
USE 汚染源

領域構造

1975 年 1 月から 1996 年 3 月まで、
LANDAU DOMAIN STRUCTURE は $E T D$
 E の有効なディスクリプタであった。
UF ランダウ領域構造
NT1 ブロッホ壁
RT 磁気特性

領海

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 専管水域

力

NT1 原子力
NT2 放射電力
NT1 電力
NT2 オフピーク電力
NT2 水力発電電力
NT2 余剰電力
NT2 流体動力電力
NT1 波力
NT1 風力
RT エネルギー消費
RT 出力領域
RT 電力入力
RT 熱核融合炉
RT 発電

力学

UF 解釈 (力学的)
NT1 岩盤力学
NT1 古典力学
NT1 電気機械技術
NT1 土質力学
NT1 統計力学
NT1 動力学
NT2 ビーム力学
NT3 シンクロトロン振動
NT3 ビームバンチング
NT3 ベータトロン振動
NT3 位相振動
NT1 破壊力学
NT1 流体力学 (fluid mechanics)
NT2 ナノ流体素子力学
NT2 気体力学
NT2 空気力学
NT2 磁気気体力学
NT2 水理学
NT3 熱水力
NT2 水力学
NT3 電気流体力学
NT3 電磁流体力学
NT2 電気気体力学
NT1 量子力学
RT ガリレイ変換
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT ラグランジュの方程式
RT 運動方程式
RT 慣性モーメント
RT 作用積分
RT 自由度
RT 実験室系
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 正準変換
RT 調和振動子

RT 動態
RT 非調和振動子
RT 表面力
RT 物理冶金学

力学インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 インピーダンス

力学系

2018-02-16
幾何学空間における 1 つの点の時間依存
を記述する関数系。
NT1 可積分系
RT 数学多様体
RT 微分作用素

力学的なグループ

BT1 対称群
NT1 o 群
RT ボソン・フェルミオン対称性

力学的ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04
USE ボソン・フェルミオン対称性

力学的破壊

INIS: 1995-09-08; ETDE: 2002-03-28
1995 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 破片

力学 (ビーム)

2000-04-12
USE ビーム力学

力積 (線運動量)

INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
USE 線運動量

力率

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
皮相電力に対する平均または有効電力の
比。
UF 位相因子
BT1 無次元数
RT 結合型電力系
RT 送電
RT 電力系統
RT 発電
RT v a r 制御システム

緑藻植物門

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
*BT1 藻類
NT1 カサノリ属
NT1 クラミドモナス属
NT1 クロレラ属
NT1 セネデスモス属
NT1 フラスコモ属

緑柱石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ベリリウム

緑虫植物門

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
BT1 植物
NT1 ミドリシ属

緑泥石鉱物

緑があった、アルミニウム、第一鉄、マ
グネシウムの板状の含水単斜ケイ酸塩。
UF 緑泥石 (鉱物)

*BT1 ケイ酸塩鉱物
緑泥石 (鉱物)
INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
USE 緑泥石鉱物

緑油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
USE シェール油留分

緑簾石

2000-04-12
一般的に変成岩に見られる鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸鉄

倫理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
1985 年 7 月まで $E T D E$ の有効なディ
スクリプタであった。
USE 倫理的側面

倫理的側面

1982-02-09
UF 倫理
RT 安全
RT 安全文化
RT 災害
RT 社会学
RT 世論
RT 政治的側面
RT 放射線防護 (radiation protection)

林冠

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1985-02-07
植生群に限定。
RT グランドカバー
RT 樹木
RT 植物
RT 森林
RT 葉
RT 林内雨

林業

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1977-07-23
NT1 造林
RT 収穫設備
RT 森林
RT 森林減少
RT 製紙業
RT 短期育成
RT 木材製品製造業

林内雨

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1984-12-10
植生群を通過し土壌に到達した雨水。
*BT1 雨水
RT 降水阻止
RT 酸性雨
RT 蒸発
RT 植物
RT 森林
RT 大気降下物
RT 流出
RT 林冠

淋病

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
*BT1 細菌病
*BT1 泌尿生殖器系疾患

燐灰ウラン石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 リン酸塩鉱物

燐灰岩

リン酸を主成分とする堆積岩。

- *BT1 リン鉱
- RT リン酸塩
- RT リン酸塩鉱物

燐灰石

- UF カルシウム・ヒドロキシアパタイト
- *BT1 リン酸塩鉱物
- RT キンバーライト

燐苦土ウラン石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 リン酸塩鉱物
- RT ウランリン酸塩
- RT リン酸マグネシウム

臨界

- UF 臨界事故
- UF 臨界未満
- RT オクロ現象
- RT バックリング
- RT 応答マトリクス方法
- RT 核分裂
- RT 原子炉
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉動特性
- RT 自然原子炉
- RT 増倍率
- RT 中性子反射体節約
- RT 臨界サイズ
- RT 臨界質量
- RT 連鎖反応

臨界サイズ

- BT1 サイズ
- RT 中性子反射体節約
- RT 臨界

臨界圧

- UF 圧力（臨界）
- *BT1 熱力学的性質
- RT 超臨界状態

臨界温度

超電導転移については、TRANSITION TEMPERATURE を用いよ。

- *BT1 遷移温度
- RT 状態図
- RT 相転移
- RT 超臨界状態
- RT 熱処理

臨界施設 zum htr

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

USE k a h t e r 炉

臨界事故

- USE 放射能事故
- USE 臨界

臨界質量

- BT1 質量
- RT 中性子反射体節約
- RT 臨界

臨界質量実験室 pnl

USE c m l 炉

臨界実験 orgel 計画

USE e c o （臨界実験 orgel 計画）炉

臨界実験施設オークリッジ

1993-11-05

USE o r - c e f （オークリッジ臨界実験施設）

臨界周波数

1982-10-29

地球上のアンテナから任意の角度で放射された電離放射線が反射して戻されてしまう限度以下の周波数。

- RT 電波放射
- RT 電離層

臨界集合体

USE ゼロ出力原子炉

臨界電界

- BT1 磁場
- RT 超伝導

臨界電流

- *BT1 電流
- RT 超伝導

臨界内流れ

USE 層流

臨界熱流束

- BT1 熱流束
- RT 伝熱

臨界未満

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1994-08-18

1994 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 臨界

臨界未満飛行時間スペクトル施設

1993-11-09

USE s t s f 集合体

臨港施設

INIS: 1999-03-16; ETDE: 1977-03-04

- UF 施設（臨港）
- NT1 深海油槽所
- RT エネルギー施設
- RT 液化天然ガス
- RT 管理施設
- RT 貯蔵施設

臨床治験

2002-08-01

- BT1 試験
- RT 診断利用
- RT 薬物

輪形隙間

- BT1 空間
- BT1 配置
- NT1 トロイダル配位
- RT トーラス

輪虫綱

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1983-04-28

真後生動物亜界における多細胞動物門。

- BT1 水生生物
- *BT1 無脊椎動物
- RT 水界生態系
- RT 淡水

鱗茎

- RT ガーリック
- RT タマネギ
- RT ニンニク
- RT 植物

鱗翅目

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-06-16

- *BT1 昆虫
- NT1 ガ
- NT2 カイコ
- NT2 ニカメイチュウ
- NT2 ヒメハマキ
- NT2 マイマイガ属マイマイガ
- NT2 ワタノミムシ

涙管

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

- UF 管（涙）
- UF 涙道
- *BT1 眼

涙道

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13

USE 涙管

累積効果

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

一核子衝突運動によって許容される範囲外で、核の極限破砕領域における粒子の製造。

- USE 極限破砕
- USE 粒子生成

累積責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

類リンパ球

USE リンパ球

類人猿

- *BT1 霊長類
- RT サル

例外

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

- SF 控除
- BT1 行政手続

冷プラズマ

BT1 プラズマ

冷陰極放電管

BT1 電子管

冷間加工

*BT1 材料加工

- NT1 ショットピーニング
- RT ひずみ硬化
- RT ひずみ時効
- RT 圧延
- RT 延伸
- RT 押出し加工
- RT 硬化
- RT 常温圧縮成形
- RT 鍛造
- RT 転位ピン止め
- RT 表面硬化

冷却

SF	熱放散
NT1	サブクーリング
NT1	スプラット冷却
NT1	スプレー冷却
NT1	過冷却
NT1	気体冷却
NT1	境膜冷却
NT1	昇華冷却
NT1	蒸発冷却
NT1	地域冷房
NT1	噴霧冷却
NT1	放射冷却
NT1	冷凍
NT2	ヘリウム希釈冷凍
NT2	太陽熱による冷却
NT2	地熱利用冷凍
RT	アイスコンデンサ
RT	ヒートポンプ
RT	温度雑音
RT	温度制御
RT	加熱
RT	貫流冷却系
RT	空調
RT	原子炉冷却系
RT	採熱
RT	蒸気凝縮
RT	水
RT	水冷装置
RT	伝熱
RT	熱交換器
RT	燃料冷却時間
RT	冷却ループ
RT	冷却期間
RT	冷却系統
RT	冷却材
RT	冷却水槽
RT	冷却塔

冷却ループ

原子炉については、REACTOR COOLING SYSTEMS もしくはIN PILE LOOPS を用いよ。

UF	ループ (冷却)
*BT1	冷却系統
RT	バイパス
RT	加熱ループ
RT	開放サイクル冷却系
RT	循環系
RT	伝熱流体
RT	補助給水系
RT	密閉サイクル冷却系
RT	冷却

冷却期間

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-09-26	
NT1	燃料冷却時間
RT	採熱
RT	冷却

冷却系統

1976-02-11	
SF	熱活性構造材
BT1	エネルギーシステム
NT1	コンデンサー冷却系
NT1	開放サイクル冷却系
NT1	貫流冷却系
NT1	原子炉冷却系
NT2	シェラウド
NT2	一次冷却材回路

NT3	冷却材クリーンアップシステム
NT2	三次冷却材回路
NT2	残留熱除去系
NT2	集中冷却系
NT2	直接サイクル冷却系
NT2	二次冷却材回路
NT2	複式サイクル冷却系
NT2	r c i c (原子炉隔離時冷却)システム
NT1	熱核融合炉冷却系
NT1	密閉サイクル冷却系
NT1	冷却ループ
RT	レジオネラ菌
RT	化学ヒートポンプ
RT	吸収冷凍サイクル
RT	蒸気圧縮冷却サイクル
RT	蒸発冷却
RT	摂取構造
RT	天井扇風機
RT	放出路
RT	冷却
RT	冷却水槽
RT	冷却塔
RT	冷蔵機械
RT	冷蔵庫

冷却系統 (核分裂炉)
1993-11-05
USE 原子炉冷却系

冷却系統 (核融合炉)
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉冷却系

冷却材

特定の冷却材料をも見よ。

NT1	有機材冷却
RT	ガス
RT	液体金属
RT	鉛ビスマス共晶
RT	原子炉材料
RT	原子炉冷却系
RT	重水
RT	蒸気
RT	水
RT	水化学
RT	切削液
RT	燃料・冷却材相互作用
RT	油
RT	熔融塩
RT	冷却
RT	冷却材喪失事故
RT	冷媒

冷却材クリーンアップシステム

1977-10-17	
*BT1	一次冷却材回路
RT	フィルタ
RT	除染
RT	清浄
RT	精製
RT	抽出装置

冷却材喪失事故

UF	l o c a (冷却材喪失事故)
*BT1	原子炉事故
NT1	l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)
NT1	s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)
RT	ブローダウン

RT	原子炉冷却系
RT	流出 (事故)
RT	冷却材
RT	炉心スプレー系
RT	炉心冠水系

冷却材喪失事故実験炉	
USE	l o f t (冷却材喪失事故実験)
炉	

冷却材燃料相互作用
USE 燃料・冷却材相互作用

冷却水化学処理
1993-11-05
USE 水化学

冷却水槽

1992-06-05	
UF	水槽 (冷却)
UF	噴霧池
*BT1	池
*BT1	貯水池
RT	湖
RT	冷却
RT	冷却系統

冷却塔

UF	乾式冷却塔
UF	機械式通風冷却塔
UF	強制通風式冷却塔
UF	向流冷却塔
UF	自然通風冷却塔
UF	湿式タイプ冷却塔
UF	直交流式冷却塔
SF	塔
RT	クロスフローシステム
RT	開放サイクル冷却系
RT	原子炉構成要素
RT	向流システム
RT	充填
RT	蒸気凝縮器
RT	蒸発冷却
RT	熱交換器
RT	密閉サイクル冷却系
RT	冷却
RT	冷却系統

冷却塔充填グリッド
2000-04-12
USE 充填

冷却 (シンチレーション)
USE シンチレーション冷却

冷鉱泉

2000-01-26	
BT1	泉
RT	高温泉
RT	低温泉

冷蔵機械

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1975-11-11	
周囲環境より低い温度に物体を冷却するための機械。	
*BT1 機械類	
RT	エアコン
RT	吸収冷凍サイクル
RT	空調
RT	蒸気圧縮冷却サイクル
RT	動作係数
RT	冷却系統
RT	冷蔵庫
RT	冷凍

冷蔵庫

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1975-10-01
冷凍機で冷却される断熱容器。

- NT1 ヘリウム希釈冷凍機
- NT1 磁気冷凍機
- NT1 太陽熱冷凍機
- NT1 熱電冷凍機
- RT ガス器具
- RT クライオスタット
- RT ヘリウム希釈冷凍
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 水冷装置
- RT 電気器具
- RT 動作係数
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵機械
- RT 冷凍
- RT 冷凍庫

冷凍

1981年5月から1997年2月まで、COLD RECOVERYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SF コールドリカバリー
- BT1 冷却
- NT1 ヘリウム希釈冷凍
- NT1 太陽熱による冷却
- NT1 地熱利用冷凍
- RT ヒートポンプ
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 磁気冷凍機
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫
- RT 冷媒

冷凍乾燥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
SEE 凍結乾燥

冷凍庫

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1977-06-21
*BT1 器具- RT ガス器具
- RT 電気器具
- RT 冷蔵庫

冷凍法

- BT1 分離工程
- RT 温度領域（0 0 6 5－0 2 7 3 k）
- RT 脱塩
- RT 廃棄物処理

冷凍（食品）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

冷熱試験

- *BT1 非破壊試験
- NT1 凍結試験
- RT サーモグラフィー

冷排水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
RT 温排水

冷媒

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-11-09
*BT1 動作流体- RT アンモニア

- RT クロロフルオロカーボン
- RT ハロゲン化脂肪族炭化水素
- RT フロン
- RT 炭化水素
- RT 低温液体
- RT 有機ハロゲン化合物
- RT 有機材冷却
- RT 冷却材
- RT 冷凍

冷房負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT ヒートゲイン- RT 空調
- RT 太陽放射加熱
- RT 暖房負荷
- RT 日よけ

励起

別のエネルギー状態へ転移する、核、原子または分子へのエネルギーの付加。

- UF コア偏極（核）
- BT1 エネルギー準位遷移
- NT1 クーロン励起
- NT1 集団励起
- NT1 内殻励振
- RT 化学活性化
- RT 核分裂障壁
- RT 光ポンピング
- RT 脱励起
- RT 電子ビームポンピング
- RT 放射化エネルギー
- RT 励起状態

励起関数

1999-05-19
1996年7月まで、GERJUOY-STEIN THEORYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF ゲルジュオイ・シュタイン理論- BT1 関数
- *BT1 微分断面積
- RT エネルギー依存性
- RT 核反応
- RT 積分断面積
- RT 全断面図

励起子

- UF 励起子分子
- BT1 準粒子
- RT 電子－正孔液滴

励起子分子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 励起子

励起子模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1979-05-09
*BT1 原子核模型

励起状態

- BT1 エネルギー準位
- NT1 リュードベリ状態
- NT1 回転状態
- NT1 準安定状態
- NT1 振動状態
- RT 励起

励磁機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 励振系

励振系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
交流発電機または同様の装置のための界磁電流を供給するための機器。

- UF 励磁機
- RT 制御装置
- RT 電気設備
- RT 電場
- RT 電流
- RT 発電機

嶺澳－1号炉

2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

嶺澳－2号炉

2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

嶺澳－3号炉

2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

嶺澳－4号炉

2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

靈光－1号炉

2000-11-21
靈光、大韓民国。2017年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハンビッー1号炉

靈光－2号炉

2000-11-21
靈光、大韓民国。2017年6月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー2号炉

靈光－3号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
靈光、大韓民国。2017年6月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー3号炉

靈光－4号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
靈光、大韓民国。2017年6月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー4号炉

靈長類

- *BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
- NT1 サル
- NT2 アカゲザル
- NT2 ヒヒ
- NT1 ヒト
- NT2 高齢者
- NT2 子供
- NT3 乳幼児
- NT2 女性
- NT2 男性
- NT1 類人猿

暦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
RT 時間測定

歴史的側面

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
科学的、技術的な活動の歴史に関する文書。
RT 研究計画
RT 考古学
RT 社会学
RT 文化財

列車

1993-03-25
BT1 車両
NT1 機関車
NT1 磁気浮揚列車
RT ビストン効果
RT 軌条車両
RT 交通機関
RT 高速輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 搭乗者

劣化ウラン

*BT1 ウラン
RT 核燃料サイクル

劣化（エネルギー）

USE エネルギー損失

劣化（化学）

USE 分解

劣化（核）

USE 崩壊

劣化（同位体）

USE 同位体分離

劣化（熱）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 熱劣化

劣化（放射誘導）

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1975-09-11
USE 放射線分解（radiolysis）

劣性突然変異

BT1 突然変異

連携研究プログラム

様々な場所で実施された共通の計画に基づいた研究。連携した機関や国に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 大型コイル計画
BT1 研究計画
NT1 燃料再処理総合プログラム
NT1 i f i p（国際食物照射プロジェクト）
RT 協力
RT 計画
RT 研究施設内比較
RT 国際機関
RT 国際協定
RT 国際協力
RT d u m a n d（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

連結

USE 継手

連結（ボーリング孔）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
USE ボーリング孔連結

連合財団実験用原子炉－2号

2000-04-12
USE ジープー2号炉

連鎖球菌

*BT1 バクテリア
RT 連鎖球菌プロテインアーゼ

連鎖球菌プロテインアーゼ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.22.10.
UF ストレプトキナーゼ
*BT1 s h－プロテインアーゼ
RT 血栓症
RT 線維素溶解
RT 連鎖球菌

連鎖反応

RT オクロ現象
RT 核反応
RT 核分裂
RT 自然原子炉
RT 熱核反応
RT 分裂プラズマ
RT 臨界

連星

BT1 恒星
NT1 爆発型変光星
NT2 おうし座t星
NT2 新星
NT2 超新星
NT3 i型超新星
NT3 i i型超新星
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT 共生星

連接

2000-03-28
1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE コネクター
SEE 継手
SEE 超伝導合流点
SEE 電気接点
SEE 半導体接合

連続採炭機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 カッターローダ

連続照射

USE 慢性照射

連続状態殻模型

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 殻模型

連続真空キャスティング

USE 真空鑄造

連続摂取

USE 慢性摂取

連続電流トカマク

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

連続培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化

RT 単細胞タンパク質
RT 培地
RT 発酵

連続方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱
RT 電磁気学
RT 保存則
RT 流体流動

連帯責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-02-28
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

連分数

有限もしくは無限。
RT 解析関数
RT 級数展開

連邦エネルギー規制委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 米国f e r c（連邦エネルギー規制委員会）

連邦援助プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 米国連邦援助計画

連邦緊急管理庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 米国f e m a（連邦緊急事態管理庁）

連邦建築物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1979-02-23
1994年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE 政府建物

連邦航空局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 米国f a a（連邦航空局）

連邦支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 国家政府
USE 支出

連邦試験検査工程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
排出ガスと燃費のための試験手順。
UF 連邦走行モード
RT エンジン
RT 汚染規制
RT 性能試験
RT 排ガス

連邦水質汚染防止法（f w p c a）

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-06-07
1980年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 水質汚濁防止法

連邦政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-03-04
USE 国家政府

連邦走行モード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-12
USE 連邦試験検査工程

連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

1992 年 2 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 米国連邦電力委員会

連邦放射線障害防止局

1991-05-02

ドイツ連邦放射線障害防止局。

UF 国立原子力安全放射線障害防止局
(staat amt atomicherheit und
strahlenschutz)UF 国立原子力安全放射線障害防止局
(staatliches amt fuer atomicherheit
und strahlenschutz)UF *s a a s* (国立原子力安全放射線
障害防止局)

*BT1 ドイツの機関

連邦放射線審議会

USE 米国連邦放射線審議会

連絡放射線療法

USE 放射線治療

炉

NT1 ガス炉

NT1 チャンバー型熱処理炉

NT1 トンネル炉 (tunnel furnaces)

NT1 プラズマ炉

NT1 真空炉

NT1 薪炉

NT1 多段焼却炉

NT1 太陽炉

NT1 電気炉

NT2 アーク炉

NT2 セラミックス溶融炉

NT2 誘導電気炉

NT1 電子ビーム炉

NT1 油炉

NT1 溶解炉

NT1 溶鉱炉

RT ガス発生装置

RT バーナー

RT るつぼ

RT 格子

RT 給炭機

RT 焼却炉

RT 焼結

RT 熱生産

RT 燃焼室

RT 融解

RT 窯

炉雑音

UF 雑音 (原子炉)

RT 原子炉動特性

RT 相関関数

RT 変差

炉心

UF 炉心 (原子炉)

BT1 原子炉構成要素

NT1 結合炉心

NT1 非均質炉心

RT コアキャッチャー

RT 原子炉格子

RT 減速材

RT 出力分布

RT 出力密度

RT 制御要素

RT 燃料管理

RT 燃料集合体

RT 燃料要素

RT 流体構造物相互作用

RT 炉心拘束

RT 炉心崩壊

RT 炉心溶融物

RT 炉内機器

炉心スプレー系*BT1 *e c c s* (非常用炉心冷却装置)

RT 噴霧冷却

RT 噴霧冷却炉

RT 冷却材喪失事故

炉心冠水系*BT1 *e c c s* (非常用炉心冷却装置)

RT 冷却材喪失事故

炉心拘束

*BT1 原子炉保護システム

BT1 拘束

RT 原子炉安全

RT 支持具

RT 炉心

炉心崩壊UF *h c d a* (仮想炉心崩壊事故)

*BT1 過酷事故

*BT1 原子炉事故

RT 炉心

炉心溶融UF 炉心溶融 (*c o r e m e l t*)

*BT1 過酷事故

*BT1 原子炉事故

NT1 メルト・スルー

RT コアキャッチャー

RT ソースターム

RT 炉心溶融物

炉心溶融物

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-06-02

溶融事故から生じる燃料、被覆および他
のコア構造材料の溶融混合物。

RT コアキャッチャー

RT 原子炉事故

RT 炉心

RT 炉心溶融

炉心溶融 (*c o r e m e l t*)

2017-07-18

USE 炉心溶融

炉心冷却喪失

2017-08-25

*BT1 原子炉事故

炉心 (原子炉)

USE 炉心

炉内ループ

UF ループ (炉内)

*BT1 原子炉実験施設

RT 原子炉実験用チャンネル

RT 照射カプセル

炉内機器できるだけ具体的な機器および *FUEL*
ASSEMBLIES もしくは *REACTOR CORES*
をも見よ。

BT1 原子炉計装

NT1 雑音温度計

RT 位置決め

RT 温度監視

RT 音響モニター

RT 供用期間中検査

RT 炉心

炉内熱イオン炉

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

USE ベリリウム減速炉

USE 熱電子炉

USE 濃縮ウラン炉

炉内熱交換器

BT1 熱交換器

炉内燃料管理

USE 燃料管理

露天採掘法

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-04-27

*BT1 鉱業法

露天採掘 (open pit mining)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27

USE 露天採掘 (surface mining)

露天採掘 (strip mining)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-02-27

USE 露天採掘 (surface mining)

露天採掘 (SURFACE MINING)

1991-08-09

UF クロスリッジ採炭

UF 採石

UF 露天採掘 (open pit mining)

UF 露天採掘 (strip mining)

BT1 採鉱

RT オイルサンド採掘

RT オイルシェール採掘

RT オーガ採掘

RT クレーター爆発

RT 掘削

RT 坑内採掘

RT 鉱山

RT 鉱山学

RT 斜面安定性

RT 石炭鉱業

RT 地中爆発

RT 破碎法

RT 無煙炭粉

露点

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01

蒸気が凝縮し始める温度。

*BT1 遷移温度

RT 湿度

RT 蒸気凝縮

RT 相転移

労災補償

UF 災害補償 (労働者)

RT アクシデントマネジメント

RT 金融保証

RT 災害

RT 事故

RT 損害賠償

RT 損失補償協定

RT 法的側面

RT 民事責任

労使関係

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1978-02-14
UF 産業関係
RT 管理
RT 個人
RT 産業
RT 労働条件

労働

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1977-08-09
1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 個人
SEE 雇用
SEE 仕事
SEE 人的資源

労働安全

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-07-05
BT1 安全
RT 健康被害
RT 個人
RT 産業医学
RT 職業
RT 職業被爆
RT 職業病
RT 薬物乱用
RT 労働条件

労働安全・衛生局

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1978-06-14
USE 米国 o s h a （労働安全・衛生局）

労働者

USE 個人

労働条件

RT 安全
RT 勤務日
RT 空調
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業病
RT 人間工学
RT 米国職業衛生法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 労使関係
RT 労働安全
RT a l a r a （合理的に達成可能な限り低く）
RT i c r p クリティカル・グループ

漏えい

USE 漏れ

漏えい試験

BT1 試験
RT 密封線源
RT 漏れ
RT 漏れ検出器

漏れ

UF 漏えい
RT グローブボックス
RT ボロシティ、多孔性、間げき率
RT 核分裂生成物放出
RT 機能不全
RT 気密性
RT 封じ込め
RT 密封線源
RT 漏えい試験

RT 漏れ検出器

漏れ検出器

RT 原子炉構成要素
RT 漏えい試験
RT 漏れ

漏れ電流

UF 電流（漏出）
**BT1* 電流
NT1 暗電流

漏れ（中性子）

USE 中性子の漏れ

老人

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1983-03-07
**BT1* 成人
NT1 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル

老年期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 高齢者

六ヶ所ウラン濃縮プラント

2010-03-03
**BT1* 遠心分離機濃縮工場
RT 日本

六ヶ所再処理プラント

2006-04-19
**BT1* 燃料再処理工場

六フッ化ウラン

**BT1* フッ化ウラン
RT セコイヤー u f 6 生産プラント

六極子構成

**BT1* 多極構成

六炭糖

UF サイカシン
UF フコース
**BT1* 単糖
NT1 ガラクトース
NT1 グルコース
NT1 ソルボース
NT1 フルクトース
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 マンノース

六方格子

**BT1* 3次元格子
NT1 h c p （ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）

六方晶系

2015-06-22
**BT1* 2次元系
RT シリセン

六方晶系形状

BT1 配置

論争解決

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1993-11-01
1981 年 3 月から 1997 年 3 月まで、MEDIATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 解決（論争）

SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 法廷

論理回路

BT1 電子回路
RT ゲート回路

論理学（数理）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 数理論理学

歪度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 非対称
USE 分布

惑星

NT1 火星
NT1 海王星
NT1 金星
NT1 水星
NT1 地球
NT2 南半球
NT2 北半球
NT1 天王星
NT1 土星
NT1 冥王星
NT1 木星
RT 原始惑星
RT 小惑星
RT 太陽系

惑星間空間

BT1 空間
RT 黄道光
RT 太陽系
RT 地球コロナ
RT 惑星間磁場

惑星間磁場

BT1 磁場
RT 惑星間空間

惑星系降着

UF 降着（惑星系）
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 星降着
RT 太陽系進化

惑星磁気圏

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
地球磁気圏でカバーされる概念には使用しない。
UF 磁気圏（惑星）
**BT1* 惑星大気
RT 地球磁気圏

惑星状星雲

BT1 星雲
RT 恒星

惑星進化

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
PLANETS やより具体的な惑星に対するディスクリプタを用いよ。
USE 太陽系進化

惑星大気

EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。

BT1 大気

NT1 惑星磁気圏

NT1 惑星電離圏

惑星電離圏

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20

地球電離層でカバーされる概念には使用しない。地球電離層には IONOSPHERE を用いよ。

*BT1 惑星大気

湾

1997-06-17

*BT1 沿岸水域

NT1 オンスロー湾

NT1 ガルヴェストン湾

NT1 セクイム・ベイ

NT1 チェサピーク湾

NT1 デラウェア湾

NT1 ビスケーン湾

NT1 ビスケー湾

NT1 ファンディ湾

NT1 プルドーベイ

NT1 マタゴルダ湾

湾形 (磁気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 地磁気湾形

腕

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 四肢

NT1 手

NT2 指

1/r法

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28

USE 相反作用の定理

1ボソン交換模型

USE o b e 模型

1、1-ジェトキシエタン

USE アセタール

1、2、3-トリヒドロキシベンゼン

USE ピロガロール

1、2、3-プロパントリオール

USE グリセロール

1、2、4、5-テトラメチルベンゼン

USE ジュレン

1、2-エタンジアール

USE グリオキサール

1、2-エタンジオール

USE グリコール

1、2-エタンジチオール

USE ジチオール

1、2-ジヒドロオキシアントラキノン

USE アリザリン

1、2-ジヒドロオキシベンゼン

USE ピロカテコール

1、2-ジフェニルエチレン

USE スチルベン

1、2-ジメトキシエタン

USE d m e (1、2-ジメトキシエタン)

1、2-フェニルエタン

USE ビベンジル

1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE t a t b (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)

1、3、5-トリメチルベンゼン

USE メシチレン

1、3、7-トリメチルキサンチン

USE カフェイン

1、3-ジアジン

USE ビリミジン類

1、3-ジヒドロオキシベンゼン

USE レソルシノール

1、3-ジメチルキサンチン

USE テオフィリン

1、4-ジアミノブタン

USE ブトレシン

1、4-ジオキサン

USE ジオキサン

1、4-ジヒドロオキシアントラキノン

USE キニザリン

1、4-ダイアジン

USE ビラジン

1、5-ジアミノペンタン

USE カダベリン

1核子移行反応

*BT1 移行反応

1次元計算

USE 一次元計算

1-ニトロソ-2-ナフトール

UF アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール

UF a n b n (α -ニトロソ β -ナフトール)

*BT1 ナフトール

*BT1 ニトロソ化合物

BT1 試薬

1-プロパノール

USE プロパノール

1972ロンドンダンピング条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

1972ロンドン海洋投棄条約

INIS: 2002-03-02; ETDE: 2002-04-26

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

2つの火の玉モデル

USE 火の玉モデル

2、2-ジチオビスエチルアミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-06

USE シスタミン

2、2-ジメチルプロパン

USE 2-2-ジメチルプロパン

2、3、4、7-ジベンゾアントラセン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE ペンタセン

2、4-ペンタンジオン

USE アセチルアセトン

2、5-ジアミノ吉草酸

USE オルニチン

2核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

2次元系

2015-06-22

2次元結晶格子の文献に限定。

*BT1 結晶格子

NT1 五方晶系

NT1 六方晶系

RT ゲルマネン

2次元計算

USE 二次元計算

2-クロロ-1、3-ブタジエン

USE ネオプレン

2-ニトロイニダゾール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE ミソニダゾール

2-ピリジンカルボン酸

USE ピコリン酸

2-ピロリジンカルボン酸

USE プロリン

2-フラールアルデヒド

USE フルフラール

2-プロパノール

USE プロパノール

2-メチルキノリン

USE キナルジン

2-メチルブタジエン

USE イソブレン

2-メチルブタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26

UF イソペンタン

UF メチルブタン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロパノール

UF イソブチルアルコール

UF メチルプロパノール (2-)

*BT1 アルコール

2-メチルプロパン

UF イソブタン

UF メチルプロパン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロペン

UF イソブチレン

UF メチルプロペン (2-)

*BT1 アルケン

2-メルカプトロピオニルグリシン

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

USE m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

2-2-ジメチルプロパン

UF ジメチルプロパン (2, 2-)

UF ネオペンタン

UF 2、2-ジメチルプロパン
*BT1 アルカン

2-3-ペンタンジオン

UF アセチルプロピオニル
UF ペンタンジオン (2, 3)
UF メチルエチルジクトン
*BT1 ケトン

2.4時間周期変化

USE 日別変化

2.X装置

*BT1 磁気鏡

3、4-ジヒドロオキシフェニルアラニン

USE ドーパ

3、7-ジメチルキサンテン

USE テオプロミン

3核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

3次元格子

2015-06-22

*BT1 結晶格子
NT1 五角形格子
NT1 三斜晶格子
NT1 三方晶系格子
NT1 斜方格子
NT1 正方格子
NT1 単斜晶格子
NT1 立方格子
NT2 面心立方体格子
NT2 bcc格子
NT1 六方格子
NT2 hcp (ちゅう密六方構造格子、
稠密六方構造格子)

3次元計算

USE 三次元計算

3-メチルコラントレン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1979-07-18
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 燃焼生成物

3j-シンボル

USE グレブシュ・ゴルダン係数

4パイ計数

BT1 計数技術
RT 4πパイ検出器

4πパイ検出器

1994-06-29
*BT1 放射線検出器
RT 4パイ計数
RT nica mpd検出器

4核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応
NT1 アルファ移行反応

4核子構造

USE カルテット模型

4次元計算

USE 四次元計算

5アミノ2、3-ジヒドロー1、4-フタラジン-ジオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE ルミノール

5-メチルウラシル

2000-04-12
USE チミン

5-メチルウラシル

ETDE: 2002-06-06
USE チミン

5Uペレトロン加速器

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 ペレトロン加速器

6-アミノプリン

USE アデニン

6-アミノフルフリルプリン

USE キネチン

6-カルボキシウラシル

USE オロト酸

600合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル600

601合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE 合金-ni61cr23fe14

617合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル617

625合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル625

671合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル671

690合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル690

6j-シンボル

USE ラカー係数

706合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル706

710炉

2000-04-12
1993年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ガス冷却炉
SEE モバイル炉
SEE 高速炉
SEE 推進用原子炉
SEE 濃縮ウラン炉

7131c合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル7131c

8-キノリノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
USE オキシシ

8-ヒドロオキシキサンテン

USE 尿酸

8-ヒドロオキシキノリン

1980-07-24
USE オキシシ

800合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE インコロイ800

800h合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
USE インコロイ800h

800h合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ800h

802合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ802

825合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ825

901合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ901

9j-シンボル

USE ウィグナー係数

A0(980) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、DELTA-966
RESONANCESがこの概念を表現するために
使用された。
UF デルタ(966) 共鳴
*BT1 スカラー中間子

a1(1070) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE a1(1260) 中間子

A1(1260) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、A1-1070 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
その後1995年7月まで、A1-1270
MESONSがこの概念を表現するために使
用された。
UF a1(1070) 共鳴
UF a1(1270) 中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

a1(1270) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1987年12月から1995年7月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE a1(1260) 中間子

a2h(1320) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 中間子

a2l(1280) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 中間子

a2(1310) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE a2(1320) 中間子

A2（1 3 2 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、A2-1310 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
UF a 2（1 3 1 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

Aコード

BT1 コンピュータコード

A中心

1982-08-27
*BT1 色中心

a－1号炉（コールドホール）
USE コールドホール a－1号炉

a－1号炉（ボフニチェ）
USE ボフニチェ a－1号炉

a－2号炉（コールドホール）
USE コールドホール a－2号炉

a－2号炉（ボフニチェ）
USE ボフニチェ a－2号炉

a 2 8 5 鋼
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE 鋼－a s t m－a 2 8 5

a 4（1 9 6 0）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE a 4（2 0 4 0）中間子

A 4（2 0 4 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、A4-1960 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
UF a 4（1 9 6 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

A A B O サイクロトロン

UF トウルクサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

a a e c（オーストラリア原子力委員会）
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
オーストラリア原子力委員会（Australian
Atomic Energy Commission）の略。A A E
Cは1987 年 4 月 27 日に廃止され、A N
S T Oに改組された。1996 年 1 月まで有
効なディスクリプタであつた。
USE a n s t o（オーストラリア原子
力科学技術機構）

a a f（アセチルアミノフルオレン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE アセチルアミノフルオレン

A A P S（先端自動車推進シス
テム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
UF 先端自動車推進システム
RT ガスタービンエンジン
RT スターリングエンジン
RT 自動車産業
RT 電気自動車
RT 内燃機関

A A R R 炉（アルゴンヌ新型実
験原子炉）

2000-04-12
A N L、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF アルゴンヌ国立研究所タンク研究
試験炉-aarr
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

A B A C C（ブラジル・アルゼ
ンチン核物質計量管理機関）

1999-06-22
ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理
機関
UF ブラジル・アルゼンチン核物質計
量管理機関（agencia brasil-
argentina contabil controle mater
nuclear）
UF ブラジル・アルゼンチン核物質計
量管理機関（argentina-brasil
agencia contabil controle mater
nuclear）
UF ブラジル・アルゼンチン核物質計
量管理機関（brasil-argentina
agencia contabil controle mater
nuclear）
UF ブラジル・アルゼンチン核物質計
量管理機関（nuclear mater,
agencia brasilargentina contabil
controle）
BT1 国際機関
RT 保障措置

A B C 効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF アバシアン・ブース・クロウ効果
RT パイオン
RT 相互作用
RT 損失質量スペクトル

A B F S T 方程式

アマティ・ベルトッキ・ファビーニ・ス
トランジェリニ・トニン方程式
BT1 方程式
RT レッジェ極
RT 散乱振幅
RT 多重周辺模型

a b m r 方法

2002-11-14
USE 原子ビーム
USE 磁気共鳴

a b s（アルキルベンゼンスルホン酸塩）

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、ABS は有効なディスク
リプタであつた。
USE アルキルベンゼンスルホン酸塩

A C D A（米国武器規制・軍縮
庁）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
UF 米国武器規制・軍縮庁
*BT1 米国の機関
RT 軍縮管理

a c e s（クオーク）

1975-08-11
USE クォーク

A C P R（円形炉心パルス）炉

サンディア国立研究所、アルバカーキ、
ニューメキシコ州、米国。1977 年にシャ
ットダウン。
UF 円形炉心パルス炉
UF 円形炉心研究炉
UF a c r r 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

a c r r 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE a c p r（円形炉心パルス）炉

A C T 装置

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1985-08-08
先進概念トーラス（Advanced Concept
Torus）の略。
*BT1 トカマク型装置

A C T H（副腎皮質刺激ホルモ
ン）

UF 副腎皮質刺激ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT グルココルチコイド
RT コルチコステロイド
RT 副腎

A D A

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

a d g e z a t o r

USE 電子リング加速器

A D I P 法

2000-04-12
硫化水素を実質的に除去し、偶発的な
COS、二酸化炭素、メルカプタンを部分
的に除去するプロセス。
*BT1 脱硫

a d l 社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
水素がドナー溶媒によって加えられ、炭
素がコークスとして除去される Arthur D.
Little の石炭液化プロセス。プロセスは
80～100psi で行われ、特定の確立された
石油精製プロセスに類似している。1993
年 7 月まで、E T D E の有効なディスク
リプタであつた。
USE 石炭液化

A D O N E（電子－陽電子衝突
ストレージリング）

BT1 蓄積リング

A D P（アデノシン二リン酸）

UF アデノシン二リン酸
*BT1 スクレオチド
RT アデニン

a d t t（加速器駆動核変換技術）

2000-03-07
USE 加速器駆動核変換（accelerator-
driven transmutation）

ADU（重ウラン酸アンモニウム）

ETDE: 1976-01-07
UF 重ウラン酸アンモニウム
*BT1 ウラン酸アンモニウム

a e c - n i m

ETDE: 2002-06-06
USE 核計測モジュール

a e c b カナダ（原子力エネルギー管理委員会）

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-06
USE カナダ a e c b（原子力エネルギー管理委員会）

a e c l（カナダ原子力公社）

1977-09-06
1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE カナダ原子力公社

a e g グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉

USE a e g - p r - 1 0 号炉

A E G - P R - 1 0 号炉

クラフトヴェルクユニオン社、カールシュタイン、バイエルン州、ドイツ連邦。
1976 年にシャットダウン。1978 年より廃炉の措置。

UF グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉

UF a e g グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉

UF p r - 1 0 a e g プルフ炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

a e p r

USE 音響 e s r（電子スピン共鳴）

A E R E（ハーウェル原子力研究所）

UF ハーウェル原子力研究所
*BT1 u k a e a（英国原子力公社）

a e s r

USE 音響 e s r（電子スピン共鳴）

a e t（アミノエチルチオプソイドウレア）

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、AET は有効なディスクリプタであった。
USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

a f f r i 炉

2000-04-12
USE a f f r i 炉

a f m（原子間力顕微鏡）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
USE 原子間力顕微鏡

a f r（使用済み燃料のサイト外貯蔵）

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09
USE 使用済み燃料のサイト外貯蔵

A F R R I 炉

1989-10-24
アメリカ軍放射線生物学研究所、ベセスダ、メリーランド州、米国。

UF ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマーク f 型炉

UF トリガ型 f d a s a 炉

UF a f f r i 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

A F S R 炉

ANL / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF アルゴンヌ国立研究所高速中性子源炉

UF 高速中性子源炉 a e c

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

A F U D C（建設仮勘定）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

UF 建設仮勘定

RT 会計

RT 規則

RT 建設

RT 公共事業

RT c w i p（進行中の建築工事）

a g e d o i t e

USE アスパラギン

AGN 2 0 1 C O S T A N Z

A(研究炉)

2018-08-20
原子力工学部、パレルモ大学、イタリア。
*BT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉

a g n 炉シリーズ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉

A G N - 2 0 1 K 炉

2019-01-28
キョンヒ大学。ヨンイン市、韓国。
*BT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉
*BT1 ゼロ出力原子炉

a g r（ウィンズケール改良型ガス冷却）炉

USE ウィンズケール w a g r 炉

A G R（改良型ガス冷却）型炉

UF 改良型ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 g c r（ガス冷却）型炉

NT1 ウィンズケール w a g r 炉

NT1 コノーズ・キー - b 炉

NT1 ダンジネス - b 炉

NT1 トーネス炉

NT1 ハートルブール炉

NT1 ハンターストーン - b 炉

NT1 ヒンクリー・ポインター - b 炉

NT1 ヘイシャム - a 炉

NT1 ヘイシャム - b 炉

RT 動力炉

RT 二酸化炭素冷却炉

a g r i n i 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

A G R I S（農業情報システム）

UF 農業情報システム (agris)
BT1 情報システム
RT 農業
RT f a o（国際連合食糧農業機関）

a h f r 炉

2000-04-12
USE c p - 6 号炉

a i 水溶性炭酸ナトリウムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
発電所燃焼排ガスから二酸化硫黄を吸着するために炭酸ナトリウム水溶液を利用するプロセス。ユニークな設計の特徴は、溶融ブルー内のナトリウム塩の再生および完全な削減に適した製品を生産する二酸化硫黄ガス精製装置として噴霧乾燥器に使用。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

A I - L - 7 7 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。1974 年にシャットダウン。

UF アトミックス・インターナショナル社 1 - 7 7 炉

UF 1 - 7 7 アトミックス・インターナショナル社炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

a i c - 1 4 4 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
USE クラコー a i c - 1 4 4 サイクロトロン

A I P F R 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF アトミックス・インターナショナル社原型高速炉

*BT1 試験炉

*BT1 動力炉

*BT1 f b r 型炉

AIROX（アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-09-26
この方法は単純な化学の酸化還元反応を使用し、使用済燃料を同時に解体と粉碎し、揮発性核分裂生成物を解放し、再加工及びリサイクルに適切な形式に燃料を復元するために使用する。この方法は高度の拡散耐性を有する。
UF アトミックス・インターナショナル社酸化還元乾式再処理
*BT1 再処理

a k m ミューレベルグ炉
USE ミューレベルグ炉
a k m 炉 (ミューレベルグ)
USE ミューレベルグ炉

AKR-1 号炉
2003-09-16
ドレスデン工科大学、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

a k w 1 号ラインスベルグ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-06
USE ラインスベルグ akw 1 号炉
a l a p (実用可能な限り低く)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
実用可能な限り低く。
SEE 放射線防護 (radiation protection)

ALARA (合理的に達成可能な限り低く)
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
すべての被ばくは、経済的、社会的要因を考慮し合理的に達成可能な限り低くおさえなければならない。
UF 合理的に達成可能な限り低く
RT リスク評価
RT 安全
RT 最適化
RT 遮蔽
RT 放射線障害
RT 放射線防護 (radiation protection)
RT 放射線量
RT 労働条件
RT i c r p (国際放射線防護委員会)

ALGOL
BT1 プログラミング言語
a l i (年摂取限界)
INIS: 1985-04-23; ETDE: 2002-06-06
USE 年摂取限界

ALICE 検出器
2015-10-27
UF *a l i c e* 実験
*BT1 放射線検出器
RT c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)

ALICE (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)
*BT1 磁気鏡

ALLRR 炉
エイムズ研究所、アイオワ州立大学、エイムズ、アイオワ州、米国。1977 年にシャットダウン。
UF エイムズ研究所研究用原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

a l s 蓄積リング
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光源
a m-1 号炉
USE a p s 炉
a m i s o l プロセス
2000-04-12
二酸化炭素含有量の低いガスの完全な脱硫のためのプロセス。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

AMP (アデノシンーリン酸)
UF アデノシン単リン酸
UF キャンプ
UF 環状アデノシンーリン酸
*BT1 スクレオチド
RT アデニン

ANEX 炉
1975 年にシャットダウン。1980 年より廃炉の措置。
UF *c f g* 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ANL (アルゴンヌ国立研究所)
UF アルゴンヌ国立研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT イリノイ州

a n m r
USE 音響 n m r (核磁気共鳴)

ANSTO (オーストラリア原子力科学技術機構)
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1988-11-01
オーストラリア原子力科学技術機構、1987 年 4 月 27 日に創設され、A A E C の後継。
UF オーストラリア原子力委員会

UF *a a e c* (オーストラリア原子力委員会)
*BT1 オーストラリアの機関

ANU 超伝導 L I N A C
INIS: 1996-08-06; ETDE: 1998-07-07
オーストラリア国立大学核物理学教室線形加速器。
*BT1 線形加速器

APFA-3 号炉
高速臨界集合体パルス加速器 (Accelerator Pulsed Fast Critical Assembly) の略。ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。1973 年にシャットダウン。
UF 加速器パルス式高速集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

API 比重
INIS: 1993-09-01; ETDE: 1976-03-11
油の比重を表現するために全米石油協会によって採用されたスケール。
*BT1 密度

a p r a 炉
USE a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)

APRF 炉 (アバディーンメリーランド炉)
アバディーン性能試験場、アバディーン、メリーランド州、米国。
UF アバディーンメリーランド炉
UF 軍用パルス炉集合体
UF *a p r a* 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

a p s 蓄積リング
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光子源

APS 炉
オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。2002 年に恒久的シャットダウン。
UF *a m-1* 号炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ARBI 炉
ビルバオ、ビスカヤ県、スペイン。
UF アルゴノート・ビルバオ炉
UF ビルバオアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ARBUS 炉
UF メレクス-arbus 炉
UF *a s t-1* 炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 omr（有機材減速型）炉
are-rr-1号炉
2000-04-12
USE wwr-s-カイロ炉

ARMF-1号炉
INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1977年にシャットダウン。
UF 新型反応度計測施設-1
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ARPANSA（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）
2015-04-07
UF オーストラリア放射線防護原子力安全庁
*BT1 オーストラリアの機関
arsi炉
USE アボガドロs-1号炉

ASDEXトカマク型装置
INIS: 1977-03-01; *ETDE*: 1977-04-12
*BT1 トカマク型装置

ast-1炉
INIS: 1986-06-10; *ETDE*: 2002-06-07
USE arbus炉

ASTR炉
2000-04-12
ゼネラル・ダイナミクス社、フォートワース、テキサス州、米国。1971年にシャットダウン。
UF フォートワースast炉
UF 航空宇宙システム試験炉
UF 航空機シールド試験炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

ATC装置（断熱環状圧縮機）
UF 断熱環状圧縮機
*BT1 トカマク型装置

ATFトルサトロン
INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 1983-07-07
UF 改良型トロイダル装置 (atf) トルサトロン
UF atf-1トルサトロン
*BT1 トルサトロンステラレータ

atf-1トルサトロン
INIS: 1984-04-04; *ETDE*: 2002-06-07
USE atfトルサトロン

atgasプロセス
1994-04-12
絶対平方インチ当たり5ポンドの圧力および華氏2600度の蒸気と酸素で、すべてのタイプの石炭をガス化するための溶融鉄ガス化技術を使用して、中または高熱量ガスを製造するための応用技術複合プロセス。このプロセスは、酸素の代わりに空気をを使用することにより、低BTUガスを製造に適用できる。1994年4月まで*ETDE*の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

atlasコンピュータ
1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ATLAS検出器
2015-10-27
UF atlas実験
*BT1 放射線検出器
RT cern（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
RT cern lhc(大型ハドロンコライダー)

atomkiサイクロトロン
INIS: 1985-05-15; *ETDE*: 1985-07-18
USE デブレツェンサイクロトロン

ATOMKI（ハンガリー原子力研究所）
1986-04-03
UF ハンガリー原子力研究所
*BT1 ハンガリーの機関

ATPアーゼ
酵素番号3.6.1.3と酵素番号3.6.1.8。
UF アデノシントリホスファターゼ
*BT1 ホスホ加水分解酵素
RT atp（アデノシン三リン酸）

ATP（アデノシン三リン酸）
UF アデノシン三リン酸
*BT1 スクレオチド
RT アデニン
RT アデノシン
RT atpアーゼ

ATPR炉
2000-04-12
UF トリガ型マークf原型炉
SF トリガマーク3型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ATR炉
INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF アイダホ国立工学・環境研究所高性能試験炉
UF 高性能試験原子炉アイダホ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ATRC炉
INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF 新型試験原子炉臨界施設
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉
ATS（応用技術）衛星
BT1 衛星

ATSR炉
2000-04-12
ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1988年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

AUC（アンモニウムウラニル炭酸塩）
1979-11-02
UF アンモニウムウラニル炭酸塩
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 炭酸アンモニウム

avgプロセス
2000-04-12
USE 石炭ガス化

AVR（ユーリッヒ）炉
ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファレン州、ドイツ連邦。
UF ユーリッヒavr炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

azomide
INIS: 1988-06-22; *ETDE*: 1988-07-15
USE アジ化水素酸

BC中間子
1998-12-15
*BT1 チャーム中間子
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
RT クォーコニウム

BS中間子
1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

B1（1235）中間子
INIS: 1987-12-21; *ETDE*: 1988-01-28
1987年12月まで、B-1235RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF b（1235）共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

Bアンチクォーク
2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 bクォーク

Bクォーク
INIS: 1995-09-08; *ETDE*: 1995-10-03
*BT1 クォーク

*BT1 ビューティ粒子
NT1 b アンチクォーク
RT ボトモニウム

Bコード
BT1 コンピュータコード

Bプラス中間子
INIS: 1987-12-21; **ETDE:** 1988-02-19
***BT1** b 中間子

Bマイナス中間子
INIS: 1987-12-21; **ETDE:** 1988-02-19
***BT1** b 中間子

B中間子
INIS: 1995-08-07; **ETDE:** 1984-06-29
 約5270 MeV の質量を持つ Bottom 中間子
 もしくは Beauty 中間子。
***BT1** ビューティ中間子
***BT1** 擬スカラー中間子
NT1 b プラス中間子
NT1 b マイナス中間子
NT1 b 中性中間子
NT2 反 b 中性中間子

B中性中間子
INIS: 1987-12-21; **ETDE:** 1988-02-19
***BT1** b 中間子
NT1 反 b 中性中間子

b (1 2 3 5) 共鳴
 1987-12-21
 1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであつた。
USE b1 (1 2 3 5) 中間子

BARC (バーバ原子力研究所)
UF バーバ原子力研究センター
***BT1** インドの機関
RT プラマ施設

b a s f 社原子力発電所 1 号炉
 1999-03-23
USE b a s f - 1 号炉

b a s f 社原子力発電所 2 号炉
 1993-11-04
USE b a s f - 2 号炉

BASF-1 号炉
 ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦。
 。1976 年、計画はキャンセル。
UF b a s f 社原子力発電所 1 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

BASF-2 号炉
 ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦。
 。1969 年、計画はキャンセル。
UF b a s f 社原子力発電所 2 号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

BASIC
INIS: 1979-01-18; **ETDE:** 1975-09-11
BT1 プログラミング言語

BAWKR 炉
 バブコック・アンド・ウィルコックス社
 、リンチバーグ研究センター、リンチバ
 ーグ、バージニア州、米国。1971 年にシ
 ャットダウン。
UF バブコック・アンド・ウィルコッ
 クス試験炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 試験炉
***BT1** 熱中性子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

b b g k y ハエラルキー
USE b b g k y 方程式

B B G K Y 方程式
UF ボゴリューボフ理論
UF ボルン・ボゴリューボフ・グリー
 ン・カークウッド・イヴオン
UF b b g k y ハエラルキー
UF b b g k y 理論
***BT1** 微分方程式
RT 統計力学

b b g k y 理論
USE b b g k y 方程式

B C C 格子
UF 体心立方
***BT1** 立方格子

B C L プロセス
INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1985-10-10
 二段階水素化方法。一次水素化プロセス
 および二次水素化プロセスを、新たなス
 ラリー脱水と、脱灰とプリアスファルテ
 ン除去プロセスと組み合わせたもの。
UF 褐炭液化プロセス
***BT1** 石炭液化

**B C O C L M C N M (核物質の
 海上運送の分野における民事
 責任に関する条約)**
 ブリュッセル核物質海上運送条約。(核
 物質の海上運送の分野における民事責任
 に関する条約)。
UF ブラッセル核物質海上運送条約、
 1 9 7 1
UF 核物質の海上運送の分野における
 民事責任に関するブラッセル条約
 、1 9 7 1
UF 核物質の海上運送の分野における
 民事責任に関する条約
UF 核物質の海上運送の分野における
 民事責任に関する条約、1 9 7 1
***BT1** 多国間協定
RT 民事責任

**B C O L O N S (原子力船運航
 者の責任に関する条約)**
 ブリュッセル原子力船運航者の責任に関
 する条約。
UF ブラッセル原子力船運航者の責任
 に関する条約
UF 原子力船運航者の責任に関するブ
 ラッセル条約
UF 原子力船運航者の責任に関する条
 約
***BT1** 多国間協定
RT 原子力船

RT 原子力船寄港
RT 責任
RT 民事責任

b c r プロセス
INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-04-12
USE 石炭ガス化

B C S 理論
UF バーディーン・クーパー・シュリ
 ファー理論
RT 超伝導

**B C S T P C (パリ条約を補足
 するブリュッセル条約)**
 第三者責任に関するパリ条約を補足する
 ブリュッセル条約。
UF パリ条約を補足するブリュッセル
 条約
UF 第三者責任に関するパリ条約を補
 足するブリュッセル条約
UF 第三者責任に関するブリュッセル
 条約
***BT1** 多国間協定
RT 民事責任
RT p c o t p l (原子力分野の第三
 者責任に関するパリ条約)

**B E D T - T T F (有機電荷移
 動錯体)**
INIS: 1993-04-13; **ETDE:** 1985-11-19
UF ビスエチレンジチオロテトラチア
 フルバレン
***BT1** 複素環式化合物
***BT1** 有機超伝導体
***BT1** 有機硫黄化合物

B E P O 炉
UF 英国実験原子炉事業団
***BT1** 空気冷却炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 黒鉛減速炉
***BT1** 天然ウラン原子炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉

B E R - 2 号炉
 ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリ
 ン、ドイツ連邦。
UF ベルリン-2 号研究炉
UF 研究炉ベルリン-2 号炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 水均質炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉

B E S M コンピュータ
BT1 コンピュータ

**B E S S Y (ベルリン放射光電
 子リング研究所電子) 蓄積リ
 ング**
INIS: 1985-04-22; **ETDE:** 1985-05-07
 ベルリン放射光電子蓄積リング施設。
BT1 蓄積リング

B F S 炉

1996-07-10
オブニンスク高速臨界集合体。オブニン
スク、カルーガ州、ロシア連邦。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

B G C－ルルギ・スラッキング
法

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1982-03-10
*BT1 石炭ガス化

B G O 検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
UF ビスマスゲルマニウム酸化物検出
器
*BT1 固体シンチレーター検出器

B G R R 炉

BNL、アップトン、ニューヨーク州、米
国。1969年にシャットダウン。
UF ブルックヘブン国立研究所黒鉛研
究炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

B H W R 型炉

UF 沸騰重水冷却減速型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
NT1 マルビッケン炉
NT1 h b w r 炉
RT 動力炉

B I G R 炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

B I R 炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

B L A S C O N 装置

レーザ点火用に核融合燃料を注入するた
めの滴を生成するために旋回リチウムを
用いる球状構成。
*BT1 密閉系プラズマ装置

B N-1 6 0 0 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
ロシア連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増
殖）型炉

B N-3 5 0 炉

マンギンシャラク、シェフチェンコ、カザ
フスタン。
UF フォート・シェフチェンコ炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 脱塩炉
*BT1 動力炉
*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増
殖）型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

B N-8 0 0 炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

B N－1 2 0 0 炉

2018-06-19
ナトリウム冷却高速増殖炉、ロシアで開
発中。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増
殖）型炉

b n－6 0 0（ペロヤルスク－3号）炉

USE ペロヤルスク－3号炉

B N F L（英国原子燃料会社）

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
UF 英国原子燃料会社
*BT1 英国の機関

b n 1 炉

2000-04-12
1994年6月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 研究炉
SEE 黒鉛減速炉

B N L（ブルックヘブン国立研
究所）

UF ブルックヘブン国立研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c（原子力委員会）
*BT1 米国 e r d a（エネルギー研究開
発庁）
RT ニューヨーク州
RT p h e n i x 検出器
RT p h o b o s 検出器
RT s t a r 検出器

b n p s（ペロヤルスク）－1号炉

USE ペロヤルスク－1号炉

b n p s（ペロヤルスク）－2号炉

USE ペロヤルスク－2号炉

b o d（生化学的酸素要求量）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 生化学的酸素要求量

b o m石油精製

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994年9月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 石油精製所

b o m－e r d a 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
この湿式酸化プロセスは、酸素の代わり
に空気を採用し、レジメントプロセス
よりも高い温度と圧力で作動する。第二
鉄や鉄硫酸塩や硫酸が生成される。1994

年3月までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE 脱硫

B O P・S S A R 標準プラント

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 原子力発電所
RT ウェスティングハウス社標準炉

B O R－6 0（ウリャノフスク
）炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増
殖）型炉

B P H（ベンゾイルフェニル L
ヒドロオキシルアミン）

UF ベンゾイルフェニルヒドロオキシ
ルアミン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT アミド

B R－0 2号炉

ベルギー原子力研究センター(C.E.N.-
S.C.K.) モル、ベルギー。1987年にシャッ
トダウン、廃炉。
UF ベルギー02号炉
UF b r－2号炉ゼロ出力モックアッ
プ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

B R－1号炉

ベルギー原子力研究センター、モル、ベ
ルギー。
UF ベルギー1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

B R－2号炉

UF ベルギー2号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

b r－2号炉ゼロ出力モックアップ炉

1993-11-04
USE b r－02号炉

B R－3号炉

モル、ベルギー。1987年に恒久的シャッ
トダウン。
UF ベルギー3号炉

*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

b r - 3 号炉バルカン炉

B R - 3 号炉－V N 炉

b r a s i m o n e p e c 炉

USE p e c プラシモン炉

B R E S T - O D - 3 0 0 炉

2018-11-07

セヴェルスク、ロシア連邦。建設中。

UF b r e s t - 3 0 0 炉

*BT1 鉛冷却炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

B R R 炉

バテル・コロンバス研究所、コロンバス、オハイオ州、米国。1975 年にシャットダウン。

UF バッテル・メモリアル研究所炉

UF バッテル研究炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

b s f 炉

USE b s r - 1 号炉

b s g 装置

1996-07-16

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

USE 線形タータピンチ装置

B S R - 1 号炉

O R N L、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。

UF バルク遮蔽－1 号炉

UF b s f 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

B S R - 2 号炉

O R N L、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。

UF バルク遮蔽－2 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

b t u 計量

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1981-10-24

USE ヒートメーター

b t u 内容

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1984-10-24

USE 発熱量

B U D R （プロモデオキシウリジン）

UF プロモデオキシウリジン

*BT1 スクレオシド

*BT1 プロモウラシル

RT デオキシウリジン

b u s p r 炉

USE パルサー・バッファロー炉

B W （バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉

1975-10-29

米国。1975 年まで、PWR/241 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。

UF バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉

UF p w r / 2 4 1 型炉

*BT1 p w r （加圧水型原子）炉

b w r 過熱装置プエルトリコ炉

1993-11-04

USE ボーナス炉

b w r / 6 型炉

2000-01-10

USE g e （ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

B Y U L - 7 7 炉

2000-04-12

ブリガム・ヤング大学、プロボ、ユタ州、米国。1982 年にシャットダウン。

UF ブリガム・ヤング大学実験室炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

C アンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 c クォーク

C クォーク

INIS: 1995-09-08; *ETDE*: 1995-10-03

*BT1 クォーク

*BT1 チャーム粒子

N T 1 c アンチクォーク

RT チャーモニウム

C コード

BT1 コンピュータコード

C 不変性

UF 荷電共役変換不変性

BT1 不変性原理

RT 電荷

C 領域

INIS: 1982-10-28; *ETDE*: 1976-04-19

*BT1 電離層

C 炉

INIS: 1985-11-16; *ETDE*: 1983-11-23

サバンナ・リバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラント c 炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

C 4 植物

INIS: 1996-01-29; *ETDE*: 1986-06-12

C 3 植物が持つカルビン回路に C O 2 を濃縮する生化学的 C O 2 ポンプを付加した光合成装置をもち、この光合成は酵素 P E

P c を使って C O 2 を取り込み、次に炭素原子 4 個からなる酸、オキザロ酢酸の生産を行う C 4 光合成と呼ばれる C 4 光合成を行う植物。

BT1 植物

RT カルビン回路種

RT 光合成

RT 二酸化炭素固定

RT 葉

RT 葉緑体

C A F B （化学的活性流動床）プロセス

2000-04-12

H S A 重油 が注入される石灰粒子の極浅層流動層で構成されているプロセス。

UF 化学的活性流動床プロセス

*BT1 脱硫

RT 流動床（fluidized beds）

C A M A C システム

計算機支援計測制御。

RT オンライン制御システム

RT コンピュータ

RT データ収集システム

RT データ伝送

RT ファストバスシステム

RT モジュラー構造

RT 核計測モジュール

RT 仕様

RT 設備インタフェース

RT 電子装置

C A N A R E （原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

INIS: 1989-02-24; *ETDE*: 1989-03-20

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約。

UF 原子力事故援助条約

UF 原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約

*BT1 多国間協定

RT 原子炉事故

RT 放射能事故

RT i a e a （国際原子力機関）

C A N D U 型炉

INIS: 1975-09-12; *ETDE*: 1975-10-28

カナダで設計開発された火力発電用原子炉で、重水減速材、圧力管構造、および運転時燃料交換が特徴。

UF c a n d u 炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

N T 1 エンバルセ炉

N T 1 カイガー 1 号炉

N T 1 カイガー 2 号炉

N T 1 カクラパー 1 号炉

N T 1 カクラパー 2 号炉

N T 1 コルドバ炉

N T 1 ジェンティリー 1 号炉

N T 1 ジェンティリー 2 号炉

N T 1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

N T 1 ダーリントン 1 号炉

N T 1 ダーリントン 2 号炉

N T 1 ダーリントン 3 号炉

N T 1 ダーリントン 4 号炉

NT1 チェルナボーダー 1 号炉
NT1 チェルナボーダー 2 号炉
NT1 ビッカリングー 1 号炉
NT1 ビッカリングー 2 号炉
NT1 ビッカリングー 3 号炉
NT1 ビッカリングー 4 号炉
NT1 ビッカリングー 5 号炉
NT1 ビッカリングー 6 号炉
NT1 ビッカリングー 7 号炉
NT1 ビッカリングー 8 号炉
NT1 ブルースー 1 号炉
NT1 ブルースー 2 号炉
NT1 ブルースー 3 号炉
NT1 ブルースー 4 号炉
NT1 ブルースー 5 号炉
NT1 ブルースー 6 号炉
NT1 ブルースー 7 号炉
NT1 ブルースー 8 号炉
NT1 ポイント・ルブローー 1 号炉
NT1 ポイント・ルブローー 2 号炉
NT1 ラジャスタンー 1 号炉
NT1 ラジャスタンー 2 号炉
NT1 ラジャスタンー 3 号炉
NT1 ラジャスタンー 4 号炉
NT1 月城 (wolsung) - 1 号炉
NT1 月城 (wolsung) - 2 号炉
NT1 月城 (wolsung) - 3 号炉
NT1 月城 (wolsung) - 4 号炉
NT1 秦山-3-1 号炉
NT1 秦山-3-2 号炉
NT1 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT1 npd 炉

CAREM 25 炉

2018-03-07
リマ、アルゼンチン。建設中。
*BT1 研究炉
*BT1 小型モジュラー炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

CARR 炉

2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
UF 中国先進研究炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

cars (分光学)

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-06-13
コヒーレント反ストークス・ラマン分光。
USE ラマン分光

CAT 走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
コンピュータX線体軸断層撮影走査。
UF コンピュータx線体軸断層撮影走査
UF ct-走査
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT 画像処理
RT 生物医学ラジオグラフィー

cba (ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
USE イザベル蓄積リング

CBM検出器

2017-11-01
圧縮バリオンマター(The Compressed Baryonic Matter)は、高純バイロン密度領域におけるQCD状態図の探求のために設計された固定ターゲット実験。
UF 圧縮バリオンマター実験
UF cbm実験
*BT1 放射線検出器
RT fair加速器複合施設

ccb

USE 結合チャンネルボロン近似

CDCコンピュータ

BT1 コンピュータ
RT スーパーコンピュータ

CDDポール

UF カスティリエホ・ダリッツ・ダイソソポール
RT 部分波
RT 分散関係

CDFR (商用実証高速) 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
計画キャンセル。
UF 商用実証高速炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 lmfb r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

CDTA (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸。
UF シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

CDTE半導体探知器

UF テルル化カドミウム検出器
*BT1 半導体検出器

CDX-U スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-02
電流駆動実験アップグレード。プリンス
トン大学プラズマ物理研究所、米国。
*BT1 スフェロマック装置

CE (コンバッション・エンジンアリング社) 標準炉

1975-10-29
米国。1975 年まで、PWR/80 TYPE
REACTORSがこの概念を表現するために使用された。
UF 燃焼工学標準炉
UF pwr/80型炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
RT パロ・ヴェルデー 1 号炉
RT パロ・ヴェルデー 2 号炉
RT パロ・ヴェルデー 3 号炉
RT パロ・ヴェルデー 4 号炉
RT パロ・ヴェルデー 5 号炉

cea (加速器)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ケンブリッジ電子加速器

CEAカダラッシュ原子力研究センター

UF カダラッシュ原子力研究センター (cea)
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAグルノーブル原子力研究センター

*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAサクレ原子力研究センター

UF サクレ原子力研究センター (cea)
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAピエールラット原子力研究センター

UF ピエールラット原子力研究センター (cea)
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

UF フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター (cea)
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAマルクール原子力研究センター

UF マルクール (cea)
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEAラハーグ原子力研究センター

*BT1 燃料再処理工場
*BT1 cea (フランス原子力庁)

CEA (フランス原子力庁)

UF フランス原子力庁
*BT1 フランスの機関
NT1 ceaカダラッシュ原子力研究センター
NT1 ceaグルノーブル原子力研究センター
NT1 ceaサクレ原子力研究センター
NT1 ceaピエールラット原子力研究センター
NT1 ceaブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
NT1 ceaフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
NT1 ceaマルクール原子力研究センター
NT1 ceaラハーグ原子力研究センター
RT アレバnc社
RT フランス共和国

cea (抗原)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07
USE がん胎児性抗原

CEA-ADL二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

煙道ガスは、ナトリウム塩の溶液との接触により、二酸化硫黄、塩化物、三酸化硫黄が除去されながら、吸収セクションを通過する。ナトリウム／硫黄塩は、ナトリウムを再生するために特殊な2段階反応器で消石灰と反応させる。生成されたカルシウム／硫黄固形分は再生ナトリウム化合物を含む液から分離され、処分される。再生液は吸収セクションで再循環する。

UF 石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

CEBAF加速器

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09

連続電子ビーム加速器施設。

UF ジェファークソン・ラボラトリ

UF トーマス・ジェファークソン国立加速器施設

*BT1 線形加速器

RT ジェファークソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)

CEDARコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

RT アレイプロセッサ

RT スーパーコンピュータ

RT ベクトルプロセッシング

RT 並列処理

cefor (オークリッジ臨界実験施設)

USE or-cef (オークリッジ臨界実験施設)

CEFR (中国高速実験) 炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04

北京、中華人民共和国。

UF 中国高速実験炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

CEN (欧州標準化委員会)

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02

UF 欧州標準化委員会

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 規格ドキュメント

RT 標準化

RT 標準用語

CENNA (原子力事故早期通報条約)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

原子力事故早期通報条約。

UF 原子力事故の早期通報に関する条約

UF 早期通報条約

*BT1 多国間協定

RT 原子炉事故

RT iaeea (国際原子力機関)

cepfri-1号炉

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

cern イゾルデ

1994-04-12

USE 同位体分離装置

CERN シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

CERN セザール

CERN 電子蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERNリニアック

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

*BT1 線形加速器

cern 大型ハドロンコライダー

1995-10-05

USE cern lhc (大型ハドロンコライダー)

cern 低エネルギー反陽子リング

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE cern lear (低エネルギー反陽子リング)

CERN (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

UF ヨーロッパ合同原子核研究機関

BT1 国際機関

RT alice 検出器

RT atlas 検出器

RT cms 検出器

RT compass 検出器

RT lhc b 検出器

cern agシンクロトロン

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE cern ps (陽子) シンクロトロン

cern iiシンクロトロン

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE cern sps (スーパー陽子) シンクロトロン

CERN ISR (インターセクション蓄積リング)

CERN インターセクション蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERN LEAR (低エネルギー反陽子リング)

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1987-05-01

反陽子の強力な低温ビームを持つ低いエネルギーの反陽子物理学施設。 CERN PS の南実験ホールにある。

UF cern 低エネルギー反陽子リング

UF lear (低エネルギー反陽子蓄積リング)

RT cern ps (陽子) シンクロトロン

cern lep

INIS: 1987-06-29; ETDE: 2002-06-13

USE lep 蓄積リング

CERN LHC(大型ハドロンコライダー)

1995-10-05

UF cern 大型ハドロンコライダー

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

RT alice 検出器

RT atlas 検出器

RT cern lhec (大型ハドロン・電子コライダー)

RT cms 検出器

RT lhc b 検出器

CERN LHEC (大型ハドロン・電子コライダー)

2015-09-08

CERN で計画中の電子・ハドロンコライダー。

*BT1 linac 蓄積加速器

RT cern lhc (大型ハドロンコライダー)

CERN PS (陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

CERN 28-GeV プロトン・シンクロトロン。

UF cern ag シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT cern lear (低エネルギー反陽子リング)

CERN SPS (スーパー陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

CERN 400-GeV プロトン・シンクロトロン。

UF cern ii シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT compass 検出器

CESNEF (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

エンリコ・フェルミ原子力研究センター、ミラン、イタリア。1979年にシャットダウン。廃炉の措置中。

UF エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉

UF 原子力研究センターエンリコフェルミ炉

UF 1-54 炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

CESR蓄積リング

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

UF コーネル電子陽電子蓄積リング

BT1 蓄積リング

CFFCプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

コンバッション・エンジニアリング社の子会社CEラムス社により開発された、低

硫黄、低灰分、合成ボイラー燃料を製造するための石炭液化プロセス。
UF 石炭由来クリーン燃料プロセス
*BT1 石炭液化

c f g 炉

USE anex 炉

CFRMF 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF 結合高速炉測定装置
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

c f r p プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1981-03-13
USE 燃料再処理総合プログラム

c f u (コロニー形成幹細胞)

INIS: 2006-09-19; ETDE: 2005-01-28
2005 年1 月まで、CFU は有効なディスクリプタであった。
USE コロニー形成幹細胞

CHO 細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
UF チャイニーズハムスター卵巣細胞 (*ch o 細胞*)
*BT1 体細胞
RT 細胞培養

CHS トルサトロン

1991-02-11
自然科学研究機構 核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。
UF コンパクトヘリカル型装置 (*chs*) トルサトロン
*BT1 トルサトロンステラレータ

C I A E (中国原子能科学研究所)

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10
UF 中国原子能科学研究院
*BT1 中国の機関
RT 中華人民共和国
RT mnsr-ciae (北京) 炉

c i i コンピュータ

1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デジタル計算機

C I M モデル

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27
構成交換モデルでは、ハドロン構成要素の相互交換が関与する力が重要であり、カラーシングレット状態では非常に強い相互作用が働く。
UF 成分置き換え模型
*BT1 合成模型
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT ハドロン
RT 強い相互作用
RT 交換相互作用
RT 量子色力学

C I N D A

核データコンピュータ化文献索引。
BT1 情報システム

RT データ
RT 核データ収集
RT 核反応
RT 断面積
RT 中性子

c i r 炉

USE サイラス炉

C I S E (情報・研究・実験センター)

UF 情報・研究・実験センター
*BT1 イタリアの機関

c i t シンクロトロン

1996-07-18
カリフォルニア工科大学シンクロトロン。
USE シンクロトロン

C L E O ステラレータ

*BT1 ステラレータ
RT proto-cleo ステラレータ

c m b (宇宙マイクロ波背景) 放射

2003-05-30
USE レリック放射

c m e a (相互経済援助会議)

ETDE: 1979-05-03
USE comecon (共産圏経済相互援助会議)

CML 炉

パデル・パンフィック・ノースウェスト国立研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1988 年にシャットダウン。
UF 臨界質量実験室 pnl
UF p n l-cml 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉

c m n i

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-09-22
5-クロロ-1-メチル-4-ニトロイミダゾール。1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イミダゾール

CMOS 回路

2018-02-07
*BT1 集積回路
RT mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

CMPO

1993-06-10
オクチル(フェニル)-N, N-ジイソブチルカルバモイルメチルホスフィンオキシド。
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物
RT 溶媒抽出
RT true x 過程

CMRR 炉

2018-06-04
綿陽市、四川省、中華人民共和国。
UF 中国綿陽研究炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

CMS 検出器

2015-10-27
UF cms 実験

*BT1 放射線検出器
RT cern (ヨーロッパ合同原子核研究機関)
RT cern lhc (大型ハドロンコライダー)

c n 法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 球面調和関数

c n a セナ炉

SEE アトーチャー1 号炉
SEE アトーチャー2 号炉

c n e a (アルゼンチン原子力委員会)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
USE アルゼンチン原子力委員会 (c n e a)

c n e a (パラグアイ)

2005-07-06
USE パラグアイ c n e a (原子力委員会)

CNEN (イタリア原子力委員会)

1982 年4 月に、Comitato Nazionale per la Ricerca e lo Sviluppo dell'Energia Nucleare e delle Energie Alternative と名称変更された。以後、ITALIAN ENEA がこの概念を表現するために使用された。
UF イタリア原子力委員会
*BT1 イタリア enea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

CNG 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
燃料ガスから、硫化水素、二酸化炭素、硫黄化合物、及び微量元素を除去するための独自のプロセス。
*BT1 脱硫
BT1 分離工程
RT 石炭ガス化

CNO サイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。
UF ベーテ・ワイツゼッカーサイクル
UF 炭素-窒素-酸素サイクル
BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星モデル
RT 恒星進化
RT 主系列星

COALCON プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
微粉低品位炭や流動層中の高沸点タールの加圧水素下における乾留法のための低温、中間圧プロセスで、チャー、タール、およびガスを生成する。もともとは、高タールや炭化中の潜在的に高いフェノール収量を持つ亜瀝青炭のために設計されたが、現在は高硫黄、高揮発性瀝青炭のために開発されている。
*BT1 石炭ガス化
RT 炭
RT 炭化

COBOL

BT1 プログラミング言語

COEDプロセス

2000-04-12
315度、450度、540度、および
840度での4流動床ガス化の段階で、
石炭を合成原油、ガス、チャーに変換す
るFMC コーポレーション社プロセス。
UF 魚油エネルギー開発過程
*BT1 石炭液化

COGASプロセス

2000-04-12
結果として得られるチャーのガス化に続
く熱分解を伴う2段階の石炭変換プロセ
ス。
*BT1 石炭ガス化

COMECON（共産圏経済相互援助会議）

UF 東欧経済相互援助会議
UF *c m e a*（相互経済援助会議）
BT1 国際機関

COMPASS検出器

2015-10-27
UF *c o m p a s s*実験
*BT1 放射線検出器
RT *c e r n*（ヨーロッパ合同原子核
研究機関）
RT *c e r n s p s*（スーパー陽子
）シンクロトロン

COMPASS-Dトカマク型装置

INIS: 1999-03-24; ETDE: 1999-08-30
カラム科学センター、アビンドン、オッ
クスフォードシャー州、英国。
*BT1 トカマク型装置

CONVENTIONALニュートリノ

2018-06-19
*BT1 大気ニュートリノ

CP不変性

BT1 不変性原理
RT 小林・益川行列

CP（シカゴパイル）－2号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。1954年にシャットダウン。
UF シカゴパイル－2号炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

CP（シカゴパイル）－3号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。1963年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所重水炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

CP（シカゴパイル）－5号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。1979年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

c p - 1 1 号炉

USE アルゴノート炉

c p - 3' 号炉

2000-04-12
USE c p - 3 m 号炉

CP－3M号炉

2000-04-12
ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。
UF アルゴンヌ国立研究所改良重水炉
UF *c p - 3'*号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

CP－6号炉

2000-04-12
ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国
。
UF アルゴンヌ国立研究所高中性子束
炉
UF アルゴンヌ国立研究所新型研究原
子炉
UF *a h f r*炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

CPB（競合タンパク結合）

UF 競合タンパク結合
*BT1 生化学反応速度論
RT タンパク質
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 放射性医薬品
RT 放射免疫検定
RT *p b i*（タンパク質結合ヨウ素）

CPC（コンクリート・プラスチック合成物）

1975-11-27
*BT1 複合材料
RT コンクリート
RT プラスチック
RT 有機高分子

c p d t a

1996-07-18
シクロペンタンジアミンテトラ酢酸。
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

CPPNM（核物質の防護に関する条約）

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1990-11-26
核物質の防護に関する条約。
UF 核物質の物理的防護に関する条約
UF 核物質の防護に関する条約
UF 核物質防護条約
UF *p p*条約
*BT1 多国間協定
RT 核物質管理
RT 核物質転換
RT 核物質防護

CPT定理

BT1 不変性原理

c p u - 4 0 0 燃焼装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
1995年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 廃棄物処理プラント

c r b r（クリンチリバー高速増殖）炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE クリンチリバー高速増殖炉

CRG（低温改質）プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
UF 英国ガス会社プロセス
UF 低温改質プロセス
RT 高カロリーガス
RT 合成燃料

CRNLMPタンデム加速器

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF *m p* タンデム加速器
*BT1 タンデム型静電加速器
*BT1 バンドグラフ型加速器

CRNL超伝導サイクロトロン

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
UF チョークリバーサイクロトロン
UF チョークリバー超伝導サイクロト
ロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

CS-Rプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
噴流石炭粒子が高温の水素を用いて水素
化されるシティ・サービス・ロックウェ
ル・インターナショナル社が開発した水
素添加ガス化プロセス。
UF ロックウェル社フラッシュ水添液
化プロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 高カロリーガス
RT 水素化

c s - s r プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
炭素質原料の非接触気相水素化のための
シティ・サービス・プロセス。1993年7
月までETDEの有効なディスクリプタ
であった。
SEE 石炭ガス化
SEE 石炭液化

C S C N D（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

2000-10-18
原子力損害賠償に関する補完的補償条約。

- UF 原子力損害についての補完的補償に関する条約
- UF 補完的補償に関する条約・原子力損害について
- *BT1 多国間協定
- RT 原子力損害賠償責任
- RT i a e a（国際原子力機関）

c s fプロセス
2000-04-12
溶媒抽出（ポット・ブロッヘ法を拡張および改善）した後、水素化による石炭から合成原油への直接変換のためのコンソリデーション石炭社プロセス。1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭液化

c s i r oプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
メタン、リカー、チャーと残留炭を生成するための非粘結褐炭の流動床炭素水素化のためのオーストラリア連邦科学産業研究機構プロセス。1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭ガス化

C S R E Xプロセス

- *BT1 再処理
- RT 溶媒抽出

C T－誘導放射線治療
2007-11-22
コンピュータ断層撮影の画像誘導放射線治療。

- UF 高精度放射線治療装置
- *BT1 放射線治療
- RT コンピュータ断層撮影法

C T－6 Bトカマク型装置
INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、北京、中華人民共和国。

- *BT1 トカマク型装置

C T B T（包括的核実験禁止条約）
INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19
包括的核実験禁止条約。

- BT1 条約
- RT 核開発凍結
- RT 核軍縮
- RT 核爆発
- RT 核爆発探知
- RT 核不拡散政策
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理
- RT 保障措置
- RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）

C T B T O（包括的核実験禁止条約機関）
INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19
包括的核実験禁止条約機関。

- BT1 国際機関
- RT オーストリア共和国
- RT 核開発凍結
- RT 核軍縮
- RT 核爆発
- RT 核不拡散政策
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理
- RT 国際連合
- RT 保障措置
- RT c t b t（包括的核実験禁止条約）

C T Xスフェロマック
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-08
外部支援トロイダル場が存在しない、スフェロマック型のコンパクト・トロイドの生産、平衡、安定性と閉じ込め特性を研究するLASL 施設。

- *BT1 スフェロマック装置

C U E X（蓄積被爆計数）
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

- UF 蓄積被爆計数
- RT 人口
- RT 積算線量
- RT i c r p（国際放射線防護委員会）

C V C理論

- RT カレント代数
- RT ベクトルカレント

C V T R（カロライナス）炉
カロライナ・バージニア原子力発電組合、バル、サウスカロライナ州、米国。1967 年に廃炉。

- UF カロライナスc v t r炉
- UF バル・カロライナ・c v t r炉
- *BT1 圧力管型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 p h w r（加圧重水型）炉

C W I P（進行中の建築工事）
INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14
進行中の建築工事。

- UF 進行中の建築工事
- BT1 建設
- RT 会計
- RT 公共事業
- RT a f u d c（建設仮勘定）

c y a m過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
廃水から遊離アンモニアと固定アンモニアを回収するためのUS スチール社独自のプロセス。1994 年9 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 廃棄物処理

c y r i c（東北大学サイクロトロンr i センター）サイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-24
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。

- USE 東北サイクロトロン

c z d法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
1994 年9 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

D*2（2 4 6 0）中間子
1995-07-17

- *BT1 チャーム中間子
- *BT1 テンソル中間子

D*S（2 1 1 0）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月まで、F* RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

- UF f*共鳴
- *BT1 ストレンジ中間子
- *BT1 チャーム中間子

D*（2 0 1 0）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月まで、D-2007 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

- UF d（2 0 0 7）共鳴
- *BT1 チャーム中間子
- *BT1 ベクトル中間子

d*（2 4 2 0）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。

- USE d1（2 4 2 0）中間子

D1（2 4 2 0）中間子
1995-08-07
1995 年7 月まで、D*-2420 MESONS がこの概念を表現するために使用された。

- UF d*（2 4 2 0）中間子
- *BT1 チャーム中間子
- *BT1 軸性ベクトル中間子

Dアンチクォーク
2007-06-26

- *BT1 反クォーク
- *BT1 dクォーク

Dクォーク
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

- *BT1 クォーク
- NT1** dアンチクォーク
- RT クォーコニウム

Dコード

- BT1 コンピュータコード

dストレンジ中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13

- USE d s中間子

Dプラス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年12 月まで、D PLUS RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

- UF dプラス共鳴

*BT1 d 中間子

D ブレーン
2007-08-13
指定されたディリクレ境界条件下のブレーンの特別なクラス。
BT1 ブレーン

D マイナス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 d 中間子

d 共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャーム中間子

D 状態
BT1 エネルギー準位

D 中間子
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-07
1985 年 1 月まで、D-1865 RESONANCES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF d (1 8 6 5) 共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 d プラス中間子
NT1 d マイナス中間子
NT1 d 中性中間子
NT2 反 d 中性中間子

D 中性中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-08-01
1987 年 12 月まで、D ZERO RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF d 0 共鳴
*BT1 d 中間子
NT1 反 d 中性中間子

D 波
BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

D 領域
*BT1 電離層

d (1 2 8 5) 共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f 1 (1 2 8 5) 中間子

d (1 8 6 5) 共鳴
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1977-06-03
1985 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE d 中間子

d (2 0 0 7) 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE d * (2 0 1 0) 中間子

D - D 炉
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
BT1 熱核融合炉

D - H E 炉
1995-02-15
BT1 熱核融合炉

D - T 反応
INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
RT トリチウムイオン
RT 重水素イオン
RT 熱核装置
RT 熱核融合燃料
RT d - t 炉

D - T 炉
1996-03-04
BT1 熱核融合炉
NT1 パルス d - t 炉
NT2 標準テータピンチ炉
NT1 定常状態 d - t 炉
RT d - t 反応

D A M P A (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
UF ホスホン酸ジイソアミルメチル
UF ホスホン酸ジイソペンチルメチル
*BT1 ホスホン酸エステル

D B P
UF ジブチルリン酸塩
*BT1 リン酸ブチル

d c 樹脂
1996-06-26
1996 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE シリコーン

D C I オルセー蓄積リング
BT1 蓄積リング

D C T A (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
ジアミノシクロヘキサン四酢酸。
UF ジアミノシクロヘキサン四酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

d c x (直流実験) 装置
1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

d d g (蒸留器乾燥粒)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
USE 乾燥蒸留穀物残渣

DDT (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
UF ジクロロジフェニルトリクロロエタン (d d t)
*BT1 殺虫剤
*BT1 芳香族
*BT1 有機塩素化合物
RT エタン

D E C コンピュータ
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29
デジタルイクイップメント社製コンピュータ。
UF v a x コンピュータ
BT1 コンピュータ
NT1 p d p コンピュータ

DEDT C (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
UF ジエチルジチオカルバミン酸化物
*BT1 カルバミン酸塩
BT1 キレート化剤
*BT1 有機硫黄化合物

DELPHI 炉
2019-01-28
デルフト工科大学。デルフト、オランダ。
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 未臨界集合体

d e n e l c o r 社コンピュータ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

DESY (ドイツ電子シンクロトロン)
ドイツ電子シンクロトロン。
UF ハンブルグ・シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

d e u s (デュアルエネルギー利用システム)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
デュアルエネルギー利用システム。コージェネレーションと同様な用語。特に熱と電力を利用する方法で、両方が同時に、かなりの量の生産される。1997 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コージェネレーション (cogeneration)

d f a
USE デフェロキサミン

D F R (ドーンレイ高速) 炉
1977 年に恒久的シャットダウン。
UF ドーンレイ高速炉
UF d f r - 3 5 0 (ドーンレイ高速炉)
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

d f r - 3 5 0 (ドーンレイ高速炉)
USE d f r (ドーンレイ高速) 炉

DHDECM P (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-06-23
ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート。
UF ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミルメチレンホスホン酸塩
*BT1 ホスホン酸エステル
RT 有機溶剤

d i i i - d トカマク型装置
1998-08-28
USE ダブルトートー 3 トカマク装置

D I O R I T 炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、
アールガウ州、スイス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉

D I T E トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
*BT1 トカマク型装置
d i v a トカマク型装置
INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-08-04
USE j f t - 2 a トカマク型装置

d l t s (過渡容量分光) 法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28
USE 過渡容量分光法

d m b a (ジメチルベンズアントラセン)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
USE ジメチルベンズアントラセン (d
m b a)

DME (1、2-ジメトキシエ
タン)

UF 1、2-ジメトキシエタン
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

DMSO (ジメチルスルホキシ
ド)

UF ジメチルスルホキシド
*BT1 スルホキシド

DMTR炉

UF ドーンレイ材料試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

DNA

1997-06-17
UF デオキシペントース核酸
UF デオキシリボ核酸
UF デスオキシリボ核酸
*BT1 核酸
NT1 オリゴヌクレオチド
NT1 コンティグ
NT1 組換え dna
RT イントロン
RT エキソン
RT ストランド破壊
RT スクレオソーム
RT ヒト染色体
RT フォイルゲン法
RT らせん形状 (三次元)
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子工学
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 宿主細胞回復
RT 染色体

RT dna クローニング
RT dna ポリメラーゼ
RT dna 塩基配列決定
RT dna 加水分解酵素
RT dna 結合
RT dna 修復
RT dna 複製

DNAクローニング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-11-10
BT1 クローン化
*BT1 dna 複合体形成
RT オリゴヌクレオチド
RT コスミド
RT トランスポゾン
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT dna
RT dna 複製

DNAシーケンサ

1994-02-28
*BT1 実験室設備
RT 自動化
RT 測定器
RT dna 塩基配列決定

DNAヘリカーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1984-06-29
DNA 修復の準備のために損傷を受けた
DNA のセグメントを複製する酵素。
*BT1 酵素
RT dna 修復

DNAポリメラーゼ

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-01-27
*BT1 ポリメラーゼ
RT 核タンパク質
RT 生物学的修復
RT 転写
RT dna
RT dna 修復
RT dna 複製
RT rna ポリメラーゼ

DNAミスマッチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
ミスマッチ塩基対を含むDNA は、非同一
配列間エラーまたはDNA 複製におけるエ
ラーで発生し、DNA 交換の結果として形
成される。
RT 遺伝子組換
RT 突然変異
RT dna 複製

DNAメチラーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1988-04-15
*BT1 脱離酵素
RT エンドヌクレアーゼ
RT メチル基転移酵素
RT 核タンパク質

DNA塩基配列決定

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1984-01-27
DNA の鎖中のヌクレオチド配列の化学的
決定。
BT1 構造的化学分析
RT スクレオチド
RT 分子構造
RT 分子生物学
RT dna
RT dna シーケンサ

DNA塩基変遷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17
(通常は) 一つのヌクレオチドが別のも
のに置換することによる生物の遺伝メッ
セージの変化。
RT 突然変異
RT dna 修復

DNA加水分解酵素

酵素番号3.1.4.5.
UF デオキシリボヌクレアーゼ
UF スクレアーゼ (デオキシリボヌク
レアーゼ)
*BT1 スクレアーゼ
NT1 エンドヌクレアーゼ
RT 核タンパク質
RT dna

DNA結合

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-11-09
BT1 付加物
RT 化学結合
RT 新陳代謝
RT 突然変異原
RT 突然変異誘発
RT 発癌
RT 発癌物質
RT 放射線類似作用薬
RT dna

DNA修復

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1984-05-09
UF 暗修復
*BT1 生物学的修復
NT1 除去修復
RT エンドヌクレアーゼ
RT ストランド破壊
RT ヒト染色体
RT ピリミジン二量体
RT メチル基転移酵素
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 染色体
RT dna
RT dna ヘリカーゼ
RT dna ポリメラーゼ
RT dna 塩基変遷
RT dna 損傷

DNA損傷

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1999-08-24
NT1 ストランド破壊
RT 染色体異常 (chromosomal
aberrations)
RT 放射線傷害
RT dna 修復
RT dna 複製

DNA複合体形成

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1988-10-27
BT1 ハイブリッド形成法
*BT1 核酸複合体形成
NT1 dna クローニング
RT オリゴヌクレオチド
RT 遺伝子マッピング
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 組換え dna
RT 伝令 rna
RT 融合細胞

DNA複製

1998-02-16
BT1 核酸模写
RT テロマー
RT 細胞分裂周期
RT 転写
RT dna
RT dnaクローニング
RT dnaポリメラーゼ
RT dnaミスマッチ
RT dna損傷

DNAPL（重非水液）

2014-03-28
*BT1 液体
RT 汚染

dnb（核沸騰限界）

USE 核沸騰限界

dnp（ジニトロフェノール）

USE ジニトロフェノール

doca（ミネラルコルチコイド）

1996-10-23
デスオキシコルチコスステロン。1996 年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミネラルコルチコイド

dolantal

USE ペチジン

dpa（原子変位）

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1980-05-06
原子変位。
USE 原子変位

DPCA（ジフェニルカルバジド）

UF ジフェニルカルバジド
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

dpo（ジフェニルホスフィン酸化物）

ジフェニルホスフィン酸化物。
USE 有機リン化合物

DPPH（ジフェニルピクリルヒドラジル）

UF ジフェニルピクリルヒドラジル
*BT1 ニトロ化合物
BT1 基
RT ヒドラジン

DPSO（ジペンチルスルホキシド）

UF ジアミルスルホキシド
UF ジペンチルスルホキシド
*BT1 スルホキシド

DR－1号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2006 年より廃炉の措置。
UF デンマーク炉－1
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

DR－2号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2011 年より廃炉の措置。
UF デンマーク炉－2
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

DR－3号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2000 年に恒久的シャットダウン。2006 年より廃炉の措置中。
UF デンマーク炉－3
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

drf（線量減少要素）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
線量減少要素。
USE 効率
USE 放射線防護剤

DRUKSHIAI湖（リトアニア）

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1997-08-23
イグナリナ原子力発電所冷却水池、リトアニア。
UF ドリスヴィアティ湖（リトアニア）
*BT1 湖

D S中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月まで、F MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF dストレンジ中間子
UF f 中間子
UF f（2030）共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子

D S－2536中間子

1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 チャーム中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

DSA（ドップラーシフト減衰）法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
核エネルギーレベルの寿命を決定するために使用される。
UF ドップラーシフト減衰法
BT1 計数技術
RT ドップラー効果
RT 有効寿命

dsnadns

2000-04-12
1996 年6 月まで、BERYLLON はETDEの有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料

USE アルソン酸
USE ジカルボン酸
USE スルホン酸
USE ナフトール

dta（示差熱分析）

USE 示差熱分析

dto

1996-06-19
USE 酸化トリチウム
USE 重水素化合物

DTPA（ジェチレントリアミン五酢酸）

ジェチレントリアミン五酢酸。
UF ジェチレントリアミン五酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 放射線防護剤

DUDVAH川（スロバキア）

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18
*BT1 川
RT スロバキア共和国

DUMAND（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-09-06
深海ミュオンおよびニュートリノ検出装置。
RT ニュートリノ検出
RT ミューオン検出
RT 音波探知
RT 国際協力
RT 水中施設
RT 水面下、水中
RT 連携研究プログラム

DURCO

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

DUST冷却炉

BT1 原子炉

DWBA（ひずみ波ボルン近似）

UF ひずみ波ボルン近似
UF 近似（ひずみ波）
*BT1 ボルン近似
RT ひずみ波理論
RT 核反応速度論
RT 散乱

dymacシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
USE プルトニウム
USE 核物質管理

Eコード

BT1 コンピュータコード

Eラーニング

2016-06-24
UF コンピュータ支援教育
UF 電子学習
BT1 学習
*BT1 訓練

E状態

BT1 エネルギー単位

e層

USE e 領域

E 中心

*BT1 色中心

E 領域

UF e 層

*BT1 電離層

NT1 スポラディック e 層

e（1422）共鳴

1987-12-21

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE f1（1420）中間子

E0－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気単極子遷移。

UF 電気単極子遷移

*BT1 多重極遷移

E1－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気双極子遷移。

UF 電気双極子遷移

*BT1 多重極遷移

E2－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気四極子遷移。

UF 電気四極子遷移

*BT1 多重極遷移

E3－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気八極子遷移。

UF 電気八極子遷移

*BT1 多重極遷移

E4－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気十六極子遷移。

UF 電気十六極子遷移

*BT1 多重極遷移

ebd（エネルギービーム蒸着）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-13

USE エネルギービーム蒸着

ebd（エネルギービーム蒸着）フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

エネルギービーム蒸着フィルム。1997 年 2 月まで、ENERGY BEAM DEPOSITION FILMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE エネルギービーム蒸着

USE 薄膜

ebfa（電子ビーム核融合加速器）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24

USE 電子ビーム核融合加速器

ebis（電子ビームイオン源）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE 電子ビームイオン源

E BOR 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。

UF 実験用ベリリウム酸化物号炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 ベリリウム減速炉

*BT1 研究炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 試験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

E BR－1 号炉

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964 年に廃炉。

UF 実験用増殖炉－1 号炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増殖）型炉

*BT1 n a k 冷却炉

RT 天然ウラン原子炉

E BR－2 号炉

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1994 年にシャットダウン。

UF 実験用増殖炉－2 号炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r（液体金属冷却高速増殖）型炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

E BWR 炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1967 年にシャットダウン。

UF 沸騰水型実験炉

*BT1 実験炉

*BT1 沸騰水型原子炉

E CAT（放射型コンピュータ

一体軸断層撮影法）走査

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09

放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査。

UF 放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査

*BT1 光子放出走査

*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法

RT 画像処理

RT 放射性医薬品

RT 放射性同位体走査

E C C S（非常用炉心冷却装置

）

UF 非常用炉心冷却装置

*BT1 原子炉保護システム

NT1 高压冷却材注入

NT1 低压注入系

NT1 炉心スプレー系

NT1 炉心冠水系

RT 安全注入

RT 原子炉安全実験

RT 減圧システム

E C E L 炉

アトミックサイインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

E C N（オランダエネルギー研究センター）

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

オランダエネルギー研究センター。1976 年 8 月までオランダ原子炉センターであったので、RCN がこの概念を表現するために使用された。

UF オランダエネルギー研究センター

*BT1 オランダの機関

NT1 r c n（オランダ原子炉センター）

E C O（臨界実験 ORGEL 計画）炉

UF 臨界実験 orgel 計画

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 有機材冷却炉

ecpa（エネルギー保護と生産条例）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28

USE エネルギー保護と生産条例

E C R イオン源

1995-07-03

熱電子ブラスマに入射する高周波電源の電子サイクロトロン共鳴吸収に基づくイオン源。

UF 電子サイクロトロン共鳴イオン源

UF ecris（電子サイクロトロン共鳴イオン源）

BT1 イオン源

RT 電子サイクロトロン共鳴

RT j i n r d c－110 サイクロトロン

ecr（電子サイクロトロン共鳴）

USE 電子サイクロトロン共鳴

E C R（電子サイクロトロン共鳴）加熱

UF 電子サイクロトロン共鳴加熱

*BT1 高周波加熱

RT 電子サイクロトロン共鳴

RT e c r（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動

E C R（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

UF 電子サイクロトロン共鳴電流駆動

BT1 非誘導電流駆動

RT e c r（電子サイクロトロン共鳴）加熱

ecris（電子サイクロトロン共鳴イオン源）

1995-07-03

USE e c r イオン源

E C S C (欧州石炭鋼共同体)

UF 欧州石炭鋼共同体
*BT1 欧州連合

EDDHA (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

UF *n, n*-エチレン*b i s* (2 (o-ヒドロキシフェニル) グリシン)
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

e d f - 1号炉 (シノン-1号炉)

USE シノン-a1号炉

e d f - 2号炉 (シノン-2号炉)

USE シノン-a2号炉

e d f - 3号炉 (シノン-3号炉)

USE シノン-a3号炉

e d f - 4号炉 (シノン-4号炉)

USE サン・ローラン-a1号炉

e d f - 5号炉 (シノン-5号炉)

USE ビュージェイ1号炉

e d s 液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE エクソン液化プロセス

EDTA (エチレンジアミン四酢酸)

UF エチレンジアミン四酢酸
UF ベルセン
UF 金属イオン封鎖剤
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

e e s (エネルギー普及局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 米国エネルギー普及局

E E V 領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
1 018 ~ 1 021 e V。
BT1 エネルギー領域

E F D (電気流体力学) 風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
UF 風力運転による電気流体発電機
BT1 直接エネルギー変換器
*BT1 風力発電所

E F D R - 50 炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
50000 shp 船舶推進用改良型加圧水型原子炉。
UF 改良型加圧水型原子炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

E F G 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
結晶成長のための境界定義・膜成長法。
BT1 結晶成長法
RT キャスト方法
RT 逆ステパノフ法
RT 結晶成長

E G C R 炉

ORNL, オークリッジ, テネシー州, 米国。シャットダウン。
UF ガス冷却実験炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

e g r (排ガス再循環) システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
USE 排気再循環システム

EGTA (エチレングリコールテトラ酢酸)

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
エチレングリコール (2-アミノエチルエーテル) テトラ酢酸。
*BT1 カルボン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 グリコール

e h d (電気流体力学) チャンネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE e h d (電気流体力学) 発電機

E H D (電気流体力学) 発電機

UF 電気流体力学発電機
SF 電気流体力学チャンネル
SF e h d (電気流体力学) チャンネル
BT1 直接エネルギー変換器
RT 電気流体力学

e h f (極超短波) 放射

USE マイクロ波放射

E H V (特別高圧) 交流系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1976-05-17
2 3 0 - 7 6 5 k V。
UF 特別高圧交流系
UF 特別高圧a c系
*BT1 交流方式

E H V (特別高圧) 直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
2 3 0 - 7 6 5 k V。
UF 特別高圧直流系
UF 特別高圧d c系
*BT1 直流方式

e k u

USE エレバンシンクロトロン

E L D O R (電子-電子二重共鳴法)

UF 電子・電子二重共鳴法
*BT1 磁気共鳴
RT 二重共鳴分光法

e l m a x 装置

2000-04-12
1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

E L S A ストレッチャーリング

2018-05-21
BT1 蓄積リング

RT e l s a 加速器複合施設

E L S A 加速器複合施設

2018-05-21
インジェクター-linacs, プースターシンクロトロン、ストレッチャーリングから構成される電子加速器複合施設: ボン大学物理研究所、ドイツ。
UF e l s a 電子加速器
*BT1 加速器複合施設
RT ボン・シンクロトロン
RT 加速器
RT 偏極ビーム
RT e l s a ストレッチャーリング
RT e l s a l i n a c s

E L S A L I N A C S

2018-05-21
*BT1 線形加速器
RT e l s a 加速器複合施設

EMC 効果

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-06-25
重陽子に束縛された核子の構造関数と比較して、核内で結合された核子の構造関数の予想外の変動。
UF 欧州ミュー中間子共同研究効果
RT レプトン反応
RT 構造関数
RT 深非弾性散乱
RT 粒子構造

e m l (米国エネルギー省環境測定研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
SEE 米国エネルギー省環境測定研究所

e m p (電磁パルス)

USE 電磁パルス

e m s (エチルメタンスルホン酸塩)

ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、EMSは有効なディスクリプタであった。
USE エチルメタンスルホン酸塩

e n d f (評価済核データファイル)

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
評価済核データファイル。
USE 核データ収集

E N D O R (電子核二重共鳴)

UF 電子核二重共鳴
*BT1 磁気共鳴
RT 二重共鳴分光法

e n e a イタリア

INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリアe n e a (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

E N E L - 4 号炉

コルソ、イタリア。1990年に恒久的シャットダウン。
UF カオルソ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

e n e l - 6号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー1号炉

e n e l－8号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー 2号炉

E N T C L W S R (LIGHT WATER SUBCRITICAL REACTOR)炉

2018-08-20
エスファハーン核技術センター、イスファハーン、イラン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 未臨界集合体

E N T C M N S R (MINIATURE NEUTRON SOURCE REACTOR)炉

2018-08-17
エスファハーン核技術センター、イスファハーン、イラン。
*BT1 m n s r 型炉

E O C R 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。
UF 有機材冷却実験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉
*BT1 有機材冷却炉

E O L E 炉

C E A / C E N、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
RT 天然ウラン原子炉
RT 濃縮ウラン炉

e p c a（米国エネルギー政策及び節約法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
USE 米国エネルギー政策及び節約法

e p d m（エチレンプロピレンジエンポリマー）
INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06
USE エチレンプロピレンジエンポリマー

E P E C 炉

*BT1 動力炉

E P I C 蓄積リング

電子-陽電子（陽子）交差複合体。
*BT1 p e p（電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型）蓄積リング

E P R 分光計

*BT1 スペクトロメーター

e p r（電子常磁性共鳴）

USE 電子スピン共鳴

E P R I（電力研究所）

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-10
電力改善を目的とした広範な協調技術計画を開発し、実施するために米国の事業者によって設立された組織。
UF 電力研究所
RT 電力
RT 電力事業

E R R 炉

米国原子力委員会、エルクリバー、ミネソタ州、米国。1968年に廃炉。
UF エルクリバー炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 沸騰水型原子炉

E S コンピュータ

1982-02-10
BT1 コンピュータ

E S A（欧州宇宙機関）

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-11-25
1975年まで、ESROがこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州宇宙機関
UF 欧州宇宙研究機関
UF *e s r o*（欧州宇宙研究機関）
BT1 国際機関

E S A D A－V E S R 炉

米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

E S A R D A（欧州保障措置研究開発機構）

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
欧州保障措置研究開発機構。
UF 欧州保障措置研究開発機構
BT1 国際機関

e s c a r

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
1985年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。escarがこの概念を表現するために使用された。
USE *e s c a r*蓄積リング

E S C A R 蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31
パークレー実験用超伝導加速蓄積リング。
UF パークレー*e s c a r*蓄積リング
UF *e s c a r*
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

E S C O M 炉

UF 電力供給会社炉
*BT1 動力炉

e s c o m－1号炉

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
USE クバーグ－1号炉

E S R 蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09
UF ダルムシュタット蓄積リング
BT1 蓄積リング

e s r（電子スピン共鳴）

USE 電子スピン共鳴

e s r f（欧州放射光施設）

2000-09-08
USE 欧州放射光施設

e s r o（欧州宇宙研究機関）

1997-01-28
1995年10月まで有効なディスクリプタであった。1975年にESAと名称変更されたので、ESAがこの概念を表現するために使用された。
USE *e s a*（欧州宇宙機関）

*e s r o m*実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

E S S O R 炉

イスブラ共同研究センター、イスブラ、イタリア。1983年に恒久的シャットダウン。1998年より廃炉の措置中。
UF オルゴール炉（有機材冷却重水減速原子炉）
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材冷却炉

E T D E（エネルギー技術データ交換計画）

1991-02-11
UF エネルギー技術データ交換計画（*e t d e*）
BT1 情報システム
RT 国際エネルギー機関

E T F トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
UF トカマク *etf*
UF 工学試験施設（トカマク）
UF *e t f*（トカマク）
*BT1 トカマク型装置

e t f（トカマク）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE *e t f*トカマク型装置

e t h y r o n e

2000-04-12
1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 放射線防護剤
USE 有機硫黄化合物

E T R（工学試験）炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981年にシャットダウン。
UF 工学試験（*e t r*）炉
UF *n r t s－e t r*炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

E T R C 炉

2000-04-12
I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。1981 年にシャットダウン

- UF 工学試験炉臨界施設
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

E T R R－1 号炉

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10
原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト

- UF エジプト試験研究炉－1 号
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉

E T R R－2 号炉

1999-09-24
原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト

- UF エジプト試験研究炉－2 号
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

E V 領域

- BT1 エネルギー領域
- NT1 e v 領域 0 1－1 0
- NT1 e v 領域 1 0－1 0 0
- NT1 e v 領域 1 0 0－1 0 0 0

E V S R 炉

2000-04-12
バレンティス、カリフォルニア州、米国。
UF バレンティス炉

- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

E W G－1 号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
国立原子力センター、クルチャトフ市、
東カザフスタン。

- UF カザフスタン ewg-1 号炉
- UF e w g－1 m 炉
- UF i w g－1 m 炉
- *BT1 ガス冷却炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

e w g－1 m 炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE e w g－1 号炉

E X T R A P－T 2 逆磁場ピン
チ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
外部リングトラップ装置、王立工科大学
、スウェーデン。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置

*f*共鳴*
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-09-11
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE d*s（2 1 1 0）中間子

f 0（9 7 5）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE f 0（9 8 0）中間子

F 0（9 8 0）中間子

1995-08-07
1987 年 12 月まで、S-993 RESONANCES が
この概念を表現するために使用された。
その後 1995 年 7 月まで、F0-975 MESONS
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF f 0（9 7 5）中間子
UF s－9 9 3 共鳴
*BT1 スカラー中間子

F 1（1 2 8 5）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、D-1285 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF d（1 2 8 5）共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

F 1（1 4 2 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、E-1422 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF e（1 4 2 2）共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

F 1（1 5 1 0）中間子

1995-08-07
1995 年 7 月まで、F1-1530 MESONS がこ
の概念を表現するために使用された。
UF f 1（1 5 3 0）中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

f 1（1 5 3 0）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE f 1（1 5 1 0）中間子

F 2’（1 5 2 5）中間子

1995-08-07
1987 年 12 月まで、F-1514 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
。その後 1995 年 7 月まで、F2-1525
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。
UF f 2（1 5 2 5）中間子
UF f（1 5 1 4）共鳴

- *BT1 ストレンジオニウム
- *BT1 テンソル中間子

F 2（1 2 7 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
1987 年 12 月まで、F-1260 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF f（1 2 6 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

f 2（1 4 1 0）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE f 2（1 4 3 0）中間子

F 2（1 4 3 0）中間子

1995-08-07
1995 年 7 月まで、F2-1410 MESONS がこ
の概念を表現するために使用された。
UF f 2（1 4 1 0）中間子
*BT1 テンソル中間子

f 2（1 5 2 5）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE f 2’（1 5 2 5）中間子

F 2（1 7 2 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、THETA-1690
RESONANCES がこの概念を表現するた
めに使用された。
UF シータ（1 6 4 0）共鳴
UF シータ（1 6 9 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

f 4（2 0 3 0）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE f 4（2 0 5 0）中間子

F 4（2 0 5 0）中間子

1995-08-07
1987 年 12 月まで、H-2050 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
。その後 1995 年 7 月まで、F4-2030
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。
UF f 4（2 0 3 0）中間子
UF h（2 0 5 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

F 4（2 3 0 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、U-2375 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF u（2 3 7 5）共鳴
*BT1 テンソル中間子

F 6（2 5 1 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、R-2510 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
◦
UF r（2 5 1 0）共鳴
*BT1 テンソル中間子

Fコード

BT1 コンピュータコード

F状態

BT1 エネルギー準位

f 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-02-07
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE d s 中間子

F 中心

*BT1 色中心

F 波

BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

F 領域

*BT1 電離層
NT1 スプレッド f
NT1 f 1 層
NT1 f 2 層
RT 電離層嵐

f (1260) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f2 (1270) 中間子

f (1514) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f2' (1525) 中間子

f (1540) 共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

f (2030) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-09-11
1985 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE d s 中間子

F一図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
特定の太陽熱収集器の全暖房負荷の割合を決定するために使用される性能評価尺度。
RT 性能
RT 太陽熱温水器
RT 太陽熱収集器
RT 太陽熱暖房システム

F一1炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

F1層

*BT1 f 領域

F2層

*BT1 f 領域

F A C O Mコンピュータ

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1990-10-09
BT1 コンピュータ

f a i r 加速器

2017-11-01
ドイツ連邦、ダルムシュタットに所在する GSI(重イオン研究所)の反陽子・イオン研究施設。
USE f a i r 加速器複合施設

F A I R 加速器複合施設

2018-06-04
GSI にある反陽子とイオン研究用国際多目的加速器施設。ダルムシュタット、ドイツ。2018 年 6 月まで FAIR ACCELERATOR がこの概念を表現するために使用された。
UF f a i r 加速器
*BT1 円形加速器
*BT1 線形加速器
BT1 蓄積リング
NT1 加速器複合施設
NT2 e l s a 加速器複合施設
RT c b m 検出器
RT h a d e s 検出器
RT p a n d a 検出器
RT u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)

F A O（国際連合食糧農業機関）

UF 国際連合食糧農業機関
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 食品
RT 農業
RT a g r i s (農業情報システム)

f b h (流動層水素化) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 流動層水素化プロセス

F B R 型炉

UF 高速混合スペクトル炉
UF 高速増殖型炉
*BT1 高速炉
*BT1 増殖炉
NT1 カルパッカム p f b r 炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 a i p f r 炉
NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT2 エンリコ・フェルミー 1 号炉
NT2 カルパッカム l m f b r 炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 シニアー 2 号炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2 ビーナス炉
NT2 フェニックス炉
NT2 ペロヤルスクー 3 号炉
NT2 ペロヤルスクー 4 号炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラブソディー炉
NT2 常陽炉
NT2 b n - 1 6 0 0 炉

NT2 b n - 3 5 0 炉
NT2 b n - 1 2 0 0 炉
NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT2 e b r - 1 号炉
NT2 e b r - 2 号炉
NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
NT2 p l b r 炉
NT2 s b r - 1 号炉
NT2 s b r - 2 号炉
NT2 s b r - 5 号炉
NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT1 p e c ブラシモン炉
RT シベックスプロセス
RT 動力炉
RT 非均質炉心

F B R F 炉

高速バースト原子炉施設、ホワイトサンズ・ミサイル実験場、ニューメキシコ州、米国。
UF 急速バースト炉施設
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

f b t r 炉 (カルパッカム)

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-13
USE カルパッカム l m f b r 炉

F C A（高速炉臨界実験装置）

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF 高速炉臨界実験装置 (f c a)
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

f c e l 炉

2000-04-12
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 高速炉

f d r 炉

2000-04-12
USE オットー・ハーン炉

f e d a l (破損燃料検出)

USE 破損燃料検出

F E R C（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
UF f p c ガス領域
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)

F F T F（高速中性子束試験装置）炉

ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。
1992 年にシャットダウン。
UF リッチランド f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
UF 高速中性子束試験装置
UF 高速中性子束試験炉
UF f t r 炉 (リッチランド)
*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
RT ハンフォード技術開発研究所

F I A N（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン

UF レベデフ物理研究所シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

F I R－1号炉

フィンランド技術研究所、原子炉研究所、エスプー、フィンランド。2015年に恒久的シャットダウン。
UF フィンランドー1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

*f l u o r o x*過程

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

*f m*サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
周波数変調サイクロトロン。
USE シンクロサイクロトロン

FM（浮動多重極）装置

浮動多重極。
*BT1 内部導体型装置
RT 多極構成

FMC社二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
二酸化硫黄が亜硫酸ナトリウムに吸収され、亜硫酸水素塩を形成する脱硫プロセス。固体の亜硫酸カルシウムを形成し、亜硫酸ナトリウムを再生成するために、この溶液を消石灰と反応させる。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

FMCT（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

2010-03-03
UF 兵器用核分裂物質生産禁止条約
BT1 条約
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核兵器
RT 軍縮管理

F M I T（核融合材料照射試験施設）ライナック

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
ハンフォード核融合材料照射試験施設の線形加速器。
UF *f m i t*（核融合材料照射試験）施設
*BT1 線形加速器
RT 材料試験

RT 四重極型リニアック
RT 熱核融合炉材料

FMRB炉

連邦物理学機関、ブラウンシュワイク、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。2005年より廃炉の措置。
UF ブラウンシュバイク研究炉
UF ブラウンシュバイク実験炉
UF 研究計測炉ブラウンシュバイク
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FNR炉

ミシガン大学、アナーバー、ミシガン州、米国。
UF フォード原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FORATOM（欧州原子力産業会議）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
欧州原子力産業会議。
BT1 国際機関

f o r t h

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05
1994年9月まで*E T D E*の有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

FORTRAN

BT1 プログラミング言語

*f p c*ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE *f e r c*（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

FR－0炉

UF スタズビック*f r－0*号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FR－2号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1996年より廃炉の措置。
UF カールスルーエ研究炉 *fr-2*号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

FRCTF炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ランプレー2号炉
UF 高速炉炉心試験施設
*BT1 試験炉

FRF炉

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ大学、フランクフルト・アム・マイン、エッセン州、ドイツ連邦。1968年にシャットダウン。2006年より廃炉の措置。
UF フランクフルト研究炉
UF 研究炉フランクフルト
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRF－2号炉

この炉は運転されず。2006年より廃炉の措置。
UF フランクフルト研究炉－2号炉
UF 研究炉フランクフルト－2号炉
*BT1 トリガ型原子炉

FRG－1号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。2016年より廃炉の措置中。
UF ゲーストアハト-1研究炉
UF 研究炉ゲーストアハト－1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRG－2号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。2012年より廃炉の措置中。
UF ゲーストアハト-2研究炉
UF 研究炉ゲーストアハト－2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

*f r h*炉

1991-07-02
USE トリガー1型ハノーバー炉

FRJ－1号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。2007年より廃炉の措置。
UF マーリン・ユーリッヒ炉
UF ユーリッヒ・マーリン炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRJ-2号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。2012 年より廃炉の措置中。
UF ディドー-ユーリッヒ炉
UF ユーリッヒ・ディドー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRM炉

ミュンヘン工科大学、バイエルン州教育文化省、ガルヒン、バイエルン州、ドイツ連邦。1998 年より廃炉の措置中。2000 年7月28 日にシャットダウン。
UF ミュンヘン研究炉
UF 研究炉ミュンヘン
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRM-II炉

2004-04-02
ミュンヘン工科大学、ミュンヘン、バイエルン州、ドイツ連邦。
UF 新中性子源frm-ii
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

FRN炉

放射線環境研究所、ノイヘルベルグ、バイエルン州、ドイツ連邦。1984 年より廃炉の措置。
UF ノイヘルベルグ研究炉
UF 研究炉ノイヘルベルグ
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

FSC近似

UF 近似（固定散乱中心）
UF 固定散乱中心近似
UF f s a（固定散乱近似）
*BT1 近似
RT グラウバー理論
RT 光学模型
RT 散乱
RT 多体問題

f s d装置

USE 飛点デジタルイザ

F S H（ろ胞刺激ホルモン）

UF ろ胞刺激ホルモン
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT エストロゲン

F T トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
UF プラスカティ・トカマク型装置
UF f t u トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

F T 値

RT ベータ崩壊
RT 減結合
RT 半減期
RT 分岐比
RT 崩壊

FUDR（フルオロデオキシウリジン）

UF フルオロデオキシウリジン
*BT1 スクレオシド
*BT1 フルオロウラシル
*BT1 抗菌薬
*BT1 放射線増感剤
RT デオキシウリジン

f w s t o i cプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1994 年3 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

f w p c a（連邦水質汚染防止法）

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
連邦水質汚染防止法。
USE 水質汚濁防止法

Gコード

BT1 コンピュータコード

g タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
USE g t p - a s e s

Gパリティ

中間子特有の性質。PARITY でカバーされる概念には使用しない。
BT1 粒子特性
RT g パリティ不変性

Gパリティ不変性

BT1 不変性原理
RT g パリティ

g 共鳴

USE ロー3（1 6 9 0）中間子

G行列

核反応理論に限定。
BT1 行列
RT 核反応

G状態

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28
BT1 エネルギー準位

G値

放射線化学での使用に限定。
GYROMAGNETIC RATIO をも見よ。
RT 放射線化学
RT 放射線分解（radiolysis）

G-1号炉

1986 年に恒久的シャットダウン。
UF マルクールg 1 号炉
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r（ガス冷却）型炉

G-2号炉

1980 年に恒久的シャットダウン。
UF マルクールg 2 号炉

*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r（ガス冷却）型炉

G-3号炉

マルクール、ガール県、フランス。1984 年に建設キャンセル。
UF マルクールg 3 号炉
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r（ガス冷却）型炉

GA シオアベッシー.炉

1999-07-08
スルボン、タンゲラン、インドネシア。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

GA（ゼネラル・アトミックス社）標準炉

1975-10-29
米国。
UF ゼネラル・アトミックス標準炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

G A N I Lサイクロトロン

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1979-05-31
国立重イオン加速器研究所、2つの同一の等時性サイクロトロンと注入のための粒子ブースターからなる重イオン加速器。カーン、カルヴァドス県、フランス。
UF 重イオン加速器
UF g a n i l（国立重イオン加速器研究所）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン
RT 重イオン

g a n i l（国立重イオン加速器研究所）

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-13
1985 年7 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE g a n i lサイクロトロン

G A S E R S

INIS: 1999-02-22; ETDE: 1976-05-17
放射線の励振放射によるガンマ線増幅。
UF ガンマ線レーザー
UF グレーザー
SF 誘導放出装置
RT ガンマ線源
RT メーザー
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 誘導放出

GCFR（ガス冷却高速増殖）型炉

1977-06-17
UF ガス冷却高速増殖型炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 f b r型炉
NT1 g c f r（ガス冷却高速増殖）炉

G C F R (ガス冷却高速増殖) 炉

ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。

UF ガス冷却高速増殖炉

UF ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

G C R (ガス冷却) 型炉

UF ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 ガス冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

NT1 サン・ローランー a 1 号炉

NT1 サン・ローランー a 2 号炉

NT1 シノナー a1 号炉

NT1 シノナー a2 号炉

NT1 シノナー a3 号炉

NT1 バンドロースー 1 号炉

NT1 ビュージェイ 1 号炉

NT1 マグノックス型炉

NT2 ウィルファ炉

NT2 オールドベリーー a 炉

NT2 コールダホール aー 1 号炉

NT2 コールダホール aー 2 号炉

NT2 コールダホール bー 3 号炉

NT2 コールダホール bー 4 号炉

NT2 サイズウェルー a 炉

NT2 ダンジネスー a 炉

NT2 チェペルクロスー 1 号炉

NT2 チェペルクロスー 2 号炉

NT2 チェペルクロスー 3 号炉

NT2 チェペルクロスー 4 号炉

NT2 トロースフィニド 1 号炉

NT2 ハンターストナー a 炉

NT2 パークレー 1 号炉

NT2 ヒンクリー・ポイントー a 炉

NT2 ブラッドウェルー 1 号炉

NT2 ラティナー炉

NT2 東海第二 1 号機

NT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

NT2 ウィンズケール w a g r 炉

NT2 コノーズ・キーー b 炉

NT2 ダンジネスー b 炉

NT2 トーネス炉

NT2 ハートルブル炉

NT2 ハンターストナー b 炉

NT2 ヒンクリー・ポイントー b 炉

NT2 ヘイシャムー a 炉

NT2 ヘイシャムー b 炉

NT1 gー 1 号炉

NT1 gー 2 号炉

NT1 gー 3 号炉

RT 動力炉

RT 二酸化炭素冷却炉

G C R E (ガス冷却式原子) 炉

2000-04-12

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961 年にシャットダウン。

UF ガス冷却炉実験

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 動力炉

G D L 施設

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-02-03

ロチェスター大学のネオジムガラスレーザー施設。

UF ガラスレーザー施設

RT オメガ慣性閉じ込め装置

RT ネオジムレーザ

RT レーザー核融合炉

G D T (ガスダイナミックトラップ) 装置

2016-06-02

ガスダイナミックトラップ

*BT1 オープンプラズマ装置

*BT1 磁気鏡

g e コンピュータ

1996-06-28

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

g e 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

プロセスでは苛性溶液で浸出することにより、黄鉄鉱および有機硫黄を石炭から除去され、硫化物及び多硫化物を産生する。浸出は 1 回当たり 30 秒以下のマイクロ波照射下で二段階で行われる。1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

G E (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

1975-09-26

米国。1975 年まで、BWR/6 TYPE

REACTORS がこの概念を表現するために使用された。

UF ゼネラル・エレクトリック社標準炉

UF b w r / 6 型炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT スカジットー 1 号炉

RT スカジットー 2 号炉

RT ハーツビルー 1 号炉

RT ハーツビルー 2 号炉

RT ハーツビルー 3 号炉

RT ハーツビルー 4 号炉

RT フィップスベントー 1 号炉

RT フィップスベントー 2 号炉

RT ブラックフォックスー 1 号炉

RT ブラックフォックスー 2 号炉

G E 2 5 4 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 イットリウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 鉄基合金

G E T R 炉

ゼネラル・エレクトリック社、バレンティス原子力センター、プリザントン、カリフォルニア州、米国。1997 年にシャットダウン。

UF ゼネラル・エレクトリック社試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

G E V 領域

1 09 ~ 1 012 e V。

BT1 エネルギー領域

NT1 g e v 領域 0 1 - 1 0

NT1 g e v 領域 1 0 - 1 0 0

NT1 g e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

RT シャワーカウンタ

G H Z 領域

BT1 周波数較差

NT1 g h z 領域 0 1 - 1 0 0

NT1 g h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

RT 電波天文学

G H Z 領域 0 1 - 1 0 0

UF デシメートル波放射 (1 - 3 d m)

UF 極超短波放射

UF 極超短波放射 (高周波)

UF 極超短波放射 (0 1 - 1 0 0 g h z)

UF 極超短波 (低周波)

UF s h f 放射

UF u h f 放射 (高周波)

UF u h f 放射 (0 1 - 1 0 0 g h z)

UF u h f (低周波)

*BT1 g h z 領域

G H Z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

UF 極超短波 (高周波)

UF u h f (高周波)

*BT1 g h z 領域

G I A C I N T 炉

2018-03-07

合同動力・核研究所、ソスニ(Joint Institute for Power and Nuclear Research 'Sosny')にある。ミンスク、ベラルーシ。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

G I B B ・ S S A R 標準プラン ト

INIS: 1977-11-03; ETDE: 1977-06-24

ギブス・アンド・ヒルズ社標準 PWR 型原子力発電所。

*BT1 原子力発電所

RT ウェスティングハウス社標準炉

g i d e p (政府企業データ交換計画)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE データ収集

g i s (地理情報システム)

2003-05-30

USE 地理情報システム

g k n (ネッカー共同原子力発電会社) 炉

2000-04-12

SEE ネッカーー 1 号炉

SEE ネッカーー 2 号炉

g k n（ネッカー共同原子力発電会社－1号炉

1979-11-02
USE　ネッカー－1号炉

g k n（ネッカー共同原子力発電会社－2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE　ネッカー－2号炉

G K Tプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
石炭技術協会によって開発されたプロセス。炭塵/酸素/水蒸気混合物は、合成ガスを形成するために急速に反応する。
*BT1 石炭ガス化

G O L－3ミラー型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ブドカー原子物理学研究所、ノヴォシビルスク、ロシア連邦。
*BT1 磁気鏡

g p s（全地球測位システム）

2004-08-30
USE　全地球測位システム

g r o m装置

2000-04-12
1991年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE　ピンチ装置

g r r（デモクリトス）炉

USE　デモクリトス炉

g s過程

ETDE: 1975-09-11
USE　二重温度（交換）法

g s d

USE　遺伝有意線量

G T P－A S E S

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
UF　gタンパク質
*BT1 酸脱水酵素
RT　発癌遺伝子
RT　膜タンパク質

G T R炉

ゼネラル・ダイナミクス社、コンベア社、米国空軍、フォートワース、テキサス州、米国。
UF　フォートワースg t r炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 試験炉

G T R R炉

ジョージア工科大学、アトランタ、ジョージア州、米国。1988年にシャットダウン。
UF　ジョージア工科大研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

G E V領域01－10

*BT1 g e v領域

G E V領域10－100

*BT1 g e v領域

G E V領域100－1000

*BT1 g e v領域

H1（1170）中間子

1995-08-07
1995年7月まで、H1-1190 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF　h1（1190）中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

h1（1190）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　h1（1170）中間子

Hコード

BT1　コンピュータコード

h・b・ロビンソン－2号炉

USE　ロビンソン－2号炉

H中心

*BT1 色中心

H定理

RT　エントロピー
RT　ボルツマン統計

h（2050）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-11-01
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　f4（2050）中間子

H－モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-10-26
中性粒子ビーム入射加熱ダイバータトカマクにおける動作領域。
*BT1 磁気閉込め
RT　ダイバータ
RT　トカマク型装置
RT　縁局所化モード
RT　閉じ込め時間
RT　1－モードプラズマ閉じ込め

H－石炭プロセス

2000-04-12
中程度の温度（950度F）と高圧（2250から2700PSIG）で石炭全体を合成原油に直接接触転化するためのハイドロカーボン社製プロセス。
*BT1 石炭液化

H－油過程

2000-04-12
オイルシェールをアップグレードする水素化方法。
RT　オイルサンド
RT　オイルシェール

H－1ヘリカル型装置

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1990-05-16
*BT1 h e l i a cステラレータ
RT　s h e i l aヘリカル型装置

H1領域

BT1　宇宙電波源
RT　水素

H2領域

BT1　宇宙電波源
RT　水素イオン1プラス
RT　星雲

H A D E S検出器

2017-11-01
高受容重電子分光計(High Acceptance Di-Electron Spectrometer)
UF　高受容重分光計
UF　h a d e s実験
*BT1 放射線検出器
RT　f a i r加速器複合施設

HANARO（先進的高中中性子束）炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-08-30
先進的高中中性子束炉、K A E R I、大韓民国。I N I Sは1999年1月までETDEは1999年9月まで、K M R R E A C T O Rがこの概念を表現するために使用された。
UF　k m r炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H A P O（ハンフォード原子製品作動）

UF　ハンフォード核生産操作
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国a e c（原子力委員会）
*BT1 米国e r d a（エネルギー研究開発庁）
RT　セクイム・ベイ
RT　バッテルパシフィックノースウエスト研究所
RT　ハンフォード技術開発研究所
RT　ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

h a z（熱影響層）

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE　熱影響部（溶接）

h b t－e p

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE　コロンビア高ベータトカマク型装置

H B T X逆磁場ピンチ型装置

1985-11-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT　英国
RT　逆転磁場ピンチ

H B W R炉

UF　ハルデン沸騰重水型原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 b h w r型炉

H C G（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）

UF　ヒト絨毛性ゴナドトロピン
*BT1 性腺刺激ホルモン

RT 生殖腺

H C L W R型炉

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

高転換軽水炉。

- *BT1 ブルトニウム炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉

H C P（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）

UF ちゅう密六方構造（稠密六方構造）

- *BT1 六方格子

h d - 5 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

1983 年 11 月まで、ALLOY-HD-556 が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1983 年 11 月から 1997 年 3 月まで、ALLOY-FE31CR21CO20NI20MO3W2 がこの概念を表現するために使用された。

USE 鉄基合金

h d 8 0 7 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

H D E H P（ビス（2-エチルヘキシル）リン酸）

UF ジー2-エチルヘキシルリン酸

UF ビス（2-エチルヘキシル）リン酸

SF d e h p a（ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル)）

- *BT1 リン酸エステル

h d o（酸化重水素）

1996-06-19

USE 重水

H D R炉

グロスヴェルツハイム、ドイツ連邦。

1971 年 4 月に恒久的シャットダウン。

UF カール マイン炉

UF グロスヴェルツハイム h d r 炉

UF 過熱蒸気原子炉施設

- *BT1 実験炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

H E 3 中性子検出器

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 比例計数管

H E D D U R 鋼

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム基合金
- *BT1 銅合金

h e d l（ハンフォード技術開発研究所）

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13

USE ハンフォード技術開発研究所

H E D T A（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。

UF ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸

- *BT1 アミノ酸
- BT1 キレート化剤

- *BT1 ヒドロキシ酸

H E F（ホット実験施設）

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27

増殖炉燃料再処理を実証。1990 年 12 月まで、HOT EXPERIMENTAL FACILITY がこの概念を表現するために使用された。

UF ホット実験施設

- *BT1 燃料再処理工場

RT パイロットプラント

RT 燃料再処理総合プログラム

H E I D A（ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸）

UF ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸

- *BT1 アミノ酸
- BT1 キレート化剤
- *BT1 ヒドロキシ酸

h e l a c

2000-04-12

1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 線形加速器

H E L I A C ステラレータ

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1987-06-09

ヘリカル磁気軸型ステラレータ。

- *BT1 ステラレータ

NT1 h - 1 ヘリカル型装置

NT1 h s x ステラレーター

NT1 s h e i l a ヘリカル型装置

NT1 t j - ii ヘリカル型装置

H E R A 蓄積リング

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14

ハドロン電子リング系。

- BT1 蓄積リング

H E W - 3 0 5 炉

2000-04-12

米国原子力委員会、リッチランド、ワシントン州、米国。

UF ハンフォード 3 0 5 試験炉

- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

h f 放射

USE 短波放射

H F B R（高中性子束ビーム）炉

大学協会、アププトン、ニューヨーク州、米国。

UF ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

RT トリスタンセパレータ

H F E T R（高中性子束工学試験）炉

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1986-06-12

UF 高中性子束工学試験炉（成都）

- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

H F I R（定常中性子源）炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。

UF 高中性子束同位元素炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

H F R（高中性子束）炉

欧州委員会、共同研究センター、ペタン、オランダ。

UF ペテン高中性子束炉

UF 高・中性子束ペテン炉

UF 高中性子束ペテン炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

h f s（超微細構造）

USE 超微細構造

h h i r f（ホリフィールド重イオン研究施設）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE h h i r f（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

H H I R F（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-20

UF ホリフィールド重イオン研究施設

UF h h i r f（ホリフィールド重イオン研究施設）

- *BT1 重イオン加速器

RT 重イオン

RT o r n l イソクロナスサイクロトロン

H I F A R（オーストラリア高中性子束）炉

オーストラリア原子力委員会、ルーカスハイツ、オーストラリア。2007 年に恒久的シャットダウン。

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

H I L A C S（重イオン線形加速器）

UF 重イオン線形加速器
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器
NT1 アトラス超伝導 l i n a c
NT1 スーパー重イオン線形加速器
RT 重イオン
RT 重イオン反応

H I M A C（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）

1993-10-03
重イオン医療用加速器、千葉県、日本。
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

h i r f l（重イオン研究施設蘭州）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985 年 7 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE *h i r f l*（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

H I R F L（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
重イオン研究施設、蘭州、中国。
UF 重イオン研究施設蘭州サイクロトロン
UF 蘭州サイクロトロン
UF *h i r f l*（重イオン研究施設蘭州）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

h k 40
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鋼—c r 2 5 n i 2 0

H L－１トカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中国西南物理研究院、樂山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H L－１Mトカマク型装置

1998-09-24
中国西南物理研究院、樂山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H L－２トカマク型装置

1997-03-07
中国西南物理研究院、樂山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H L－２Aトカマク型装置

2003-01-17
中国西南物理研究院、樂山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

h m d t a（ヘキサメチレンジアミン四酢酸）

1996-10-23
ヘキサメチレンジアミン四酢酸。1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

H N P F（ハラム原子力発電施設）炉

米国原子力委員会、ハラム、ネブラスカ州、米国。。1964 年に廃炉。
UF ハラム原子力発電施設
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

h o 2（ヒドロペルオキシ基）
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1982-11-08
USE ヒドロペルオキシ基

H O R 炉

大学間原子炉実験所デルフト工科大学、デルフト、オランダ。
UF デルフト高等教育炉
UF 高等教育炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H P（ヒューレットパッカード）コンピュータ

UF ヒューレットパッカードコンピュータ
BT1 コンピュータ

h p c i（高圧冷却材注入）
1979-01-18
USE 高圧冷却材注入

h p d（ハフ・パウエル）装置
USE 飛点ディジタイザ

h p d e（高性能実証実験）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE m h d 発電機 aedc

H P L（ヒト胎盤ラクトゲン）

UF ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン
BT1 ラクトゲン
RT 胎盤
RT 妊娠
RT s t h（成長ホルモン）

h p l c（高性能液体クロマトグラフィー）
2004-07-16
USE 高速液体クロマトグラフィー

H P R R 炉

O R N L、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF 保健物理研究炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H R E - 2 炉

2000-04-12
O R N L、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF 均質原子炉実験 2
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉
*BT1 水均質炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

h s a（人血清アルブミン）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
人血清アルブミン。
USE アルブミン
USE 血清

H S K 手順

UF ハイレーサーアース・シェール・ナイト手順
BT1 摂動論
*BT1 変分法
RT 電子構造
RT 量子力学

H S X ステラレーター

INIS: 1999-01-26; ETDE: 2000-01-25
ヘリカル対称実験装置、ウィスコンシン大学、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 *h e l i a c* ステラレータ

H T－２トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
日立トカマク、茨城県、日本。
*BT1 トカマク型装置

H T－６Bトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H T－６Mトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H T－７トカマク型装置

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1998-02-24
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

H T－７Uトカマク型装置

2003-05-20
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
UF 改良型実験超伝導トカマク
UF *e a s t* トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

h t g r ピーチボトム炉
USE ピーチ・ボトム－1 号炉

H T L T R 炉

パシフィックノースウエスト国立研究所、デデル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1971 年にシャットダウン。
UF 高温格子試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 窒素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

h t l v iiiウイルス
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE エイズウイルス

h t o
1996-06-19
USE 酸化トリチウム

H T R-10 炉（清華大学高温ガス炉）
INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
清華大学、北京、中華人民共和国。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H T R（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
東京原子力産業研究所、神奈川県、日本。
2005 年廃炉の措置終了。1975 年にシャットダウン。
UF 川崎－日立訓練炉
UF 日本 h t r
UF 日立訓練用炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H T T R（高温工学試験研究）炉
1988-10-10
日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本。
UF 高温工学試験研究炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H T Wプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
ライン川褐炭プラント。反応後処理チャンバを備えた流動層反応器を利用した石炭ガス化プロセスでおよそ 10 バール程度の圧力と 1100 C 温度で動作し、高品質の合成ガスを生成する。
UF 高温ウィンクラープロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 合成ガス

h u m e c a ウラン工場
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-08-04
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 原子力施設

H V A C（高電圧交流）系
INIS: 1996-01-31; ETDE: 1976-05-17
6.9－230 k V。加熱、換気、および空調システムについては、SPACE HVAC SYSTEMS を見よ。
UF 高電圧交流系
*BT1 交流方式

H V D C（高電圧直流）系
1996-01-31
6.9－230 k V。
UF 高電圧直流系
*BT1 直流方式

H W C T R 炉
サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1964 年にシャットダウン。
UF 重水試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H W G C R（重水減速ガス冷却）型炉
UF 重水減速ガス冷却炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 重水減速炉
NT1 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
NT1 ボフニチェ a－1 号炉
NT1 ボフニチェ a－2 号炉
NT1 モンダレー e l－4 号炉
NT1 ルーセンス炉
RT 動力炉

H W L W R 型炉
UF 重水減速水冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 ジェンティリー 1 号炉
NT1 シレーネ炉
NT1 j a t r（ふげん）炉
RT 動力炉

H W R R（重水冷却重水減速研究）炉
2003-02-03
中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2007 年に恒久的シャットダウン。
UF 重水研究炉
UF h w r r－2 炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉

H W Z P R 炉
2003-08-14
イスファハン原子力技術センター、イラン。
UF 重水ゼロ出力炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

H Y B T O K トカマク型装置
INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

H Y L I F E コンバータ
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
高出力リチウム入射型核融合エネルギー変換システム。
*BT1 レーザー核融合炉

H Y T O R T プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
I G T が開発した、高い圧力で制御された加熱割合での、ケロジェンの直接、非接触水素化。
RT レトルト処理
RT 黒色頁岩

h e 方法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

H Z 領域
BT1 周波数較差

I コード
BT1 コンピュータコード

I 型超新星
2014-02-26
*BT1 超新星

I 中心
格子間ハロゲン・イオン・センター。
*BT1 格子間型
*BT1 色中心

i－v 特性
INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 電気伝導率

i a e a サイバースドルフ研究所
INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13
USE 国際原子力機関サイバースドルフ研究所

i a e a モナコ国際環境研究所
INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
USE モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）

I A E A 協定
*BT1 国際協定
RT 法的側面
RT i a e a（国際原子力機関）

I A E A 保障措置
BT1 保障措置
RT i a e a（国際原子力機関）

I A E A（国際原子力機関）
UF 国際原子力機関
BT1 国際機関
NT1 モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）
NT1 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT1 i c t p（国際原子力機関国際理論物理センター）
RT オーストリア共和国
RT 勧告
RT 原子力の安全に関する条約
RT 国際連合
RT c a n a r e（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

RT	c e n n a（原子力事故早期通報条約）
RT	c s c n d（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
RT	i a e a 協定
RT	i a e a 保障措施
RT	i n i s（国際原子力情報システム）

I A N

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。
*BT1 コロンビアの機関

I B Mコンピュータ

BT1 コンピュータ

i b r -1 号炉

1984-06-21
USE i f r 炉

I B R - 2 号炉

1978-01-13
UF ドゥブナibr-2 炉
UF ドゥブナパルス炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

I B R - 3 0 号炉

ドゥブナ、ロシア連邦。
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

I C E S プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
コミュニティ・デザイン・プランニングとエネルギー技術の概念を統合し、コミュニティの規模のエネルギーシステムを開発するためのプログラム。1992 年2 月まで、ICES がこの概念を表現するために使用された。
UF 総合コミュニティエネルギーシステム
UF i c e s（総合コミュニティエネルギーシステム）
BT1 エネルギーシステム
NT1 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT エネルギー施設
RT コミュニティ
RT トータルエネルギーシステム
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 加熱
RT 統合エネルギーユーティリティシステム

i c e s（総合コミュニティエネルギーシステム）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE i c e s プログラム

i c f ターゲット

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
SEE イオンビームターゲット
SEE レーザーターゲット
SEE 電子ビームターゲット

I C F（慣性閉込め核融合）装置

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1984-10-24
UF 慣性閉込め核融合装置
BT1 熱核装置
NT1 アンガラー 5 装置
RT イオンビーム核融合炉
RT オーロラ施設
RT カスケード炉
RT ダイオード励起固体レーザー
RT レーザー核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 米国慣性閉じ込め装置施設

I C L コンピュータ

BT1 コンピュータ

i c n s（国際原子力の安全に関する条約）

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2005-01-28
2005 年1 月まで、ICNS がこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力の安全に関する条約

I C P 質量分析

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
誘導結合プラズマ質量分析。
*BT1 質量分析
RT 化学分析
RT 共鳴イオン化質量分光光学
RT 質量スペクトル
RT 質量分析計

i c r（イオンサイクロトロン）共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE イオンサイクロトロン共鳴

I C R（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

UF イオンサイクロトロン共鳴加熱
*BT1 高周波加熱
RT イオンサイクロトロン共鳴
RT サイクロトロン放射

I C R P クリティカル・グループ

年齢、食生活などの被ばく線量に影響を与える要因が均質であるような小グループで、集団の中で最高の線量を受けると予想される個人を代表するもの。
UF クリティカル・グループ（i c r p）
RT 職業
RT 職業被爆
RT 食餌
RT 身体負荷量
RT 人口
RT 放射線障害
RT 放射線量
RT 労働条件

I C R P（国際放射線防護委員会）

UF 国際放射線防護委員会
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 標準人（reference man）
RT 放射線防護（radiation protection）

RT a l a r a（合理的に達成可能な限り低く）
RT c u e x（蓄積被爆計数）
RT i c r u（国際的放射線単位測定委員会）

I C R U（国際的放射線単位測定委員会）

UF 国際的放射線単位測定委員会
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 線量測定
RT 放射線量単位
RT i c r p（国際放射線防護委員会）

I C T P（国際原子力機関国際理論物理センター）

1979-11-02
国際理論物理センター、トリエステ、イタリア。
UF 国際原子力機関国際理論物理センター
*BT1 i a e a（国際原子力機関）

i e a（国際エネルギー機関）

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-05-17
USE 国際エネルギー機関

I E A - Z P R 炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
UF サンパウロ i e a ゼロ出力炉
UF 原子力エネルギー研究所zpr
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
RT トリウム炉
RT 濃縮ウラン炉

I E A R - 1 号炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
UF サンパウロ i e a r - 1 号炉
UF 原子力エネルギー研究所r1
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i e c（国際電気標準会議）

2004-09-14
USE 国際電気標準会議

I F I E C（国際産業エネルギー消費者連合）

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-08
国際産業エネルギー消費者連合。
UF 国際産業エネルギー消費者連合
BT1 国際機関
RT 国際協力
RT 産業

I F I P（国際食物照射プロジェクト）

UF 国際食物照射プロジェクト
*BT1 連携研究プログラム
RT イオン化放射線低線量処理
RT 照射手順
RT 食品
RT 保存
RT 放射線殺菌

RT 放射線照射殺菌

I F R 炉

UF *i b r -1* 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

I G プロセス

2000-04-12
*BT1 石炭ガス化

I G C A R (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
インディラ・ガンジー原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF カルパッカム原子炉研究センター
UF *r r c*、カルパッカム
*BT1 インドの機関

I G R 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。
UF インバルス黒鉛炉
UF カザフスタン *igr* 炉
UF パルス黒鉛炉
UF 黒鉛実験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i g t 社生物熱的ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
USE ビオテルムガスプロセス

i g t 社廃棄物プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE バイオガスプロセス

i g y (国際地球観測年)

USE 国際地球観測年

I H E P (セルブコフ高エネルギー研究所)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
高エネルギー物理学研究所、セルブホフ、ロシア連邦。
UF セルブコフ高エネルギー研究所 (*inst fiziki vysokikh ehnergij*)
UF セルブコフ高エネルギー研究所 (*institute for high energy physics*)
UF *i f v e* (高エネルギー物理学研究所)
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
RT セルブホフ・シンクロトロン

I H N I - 1 炉

2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
UF 院内中性子照射
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 原子炉中性子源施設

I I 型超新星

2014-02-26
*BT1 超新星

i i s n r 炉

USE *t h e t i s* 炉

I K O シンクロサイクロトロン

I K O、核物理研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 シンクロサイクロトロン

I K O (核物理学研究研究所アムステルダム)

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
UF 核物理学研究研究所アムステルダム
UF 核物理学研究所アムステルダム
*BT1 オランダの機関

I L L 高中性子束炉

2018-08-16
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i l l i a c コンピュータ

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

i l m r (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
国際原子力機関モナコ国際環境研究所。
2004 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

I L O (国際労働機関)

UF 国際労働機関
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 仕事

i m c o

国際海事協議機関。2001 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE *i m o* (国際海事機関)

I M O (国際海事機関)

2001-07-17
UF 国際海事機関
UF 国際海事協議機関
UF 政府間海事協議機関
UF *i m c o*
BT1 国際機関
RT 国際連合

I M P 衛星

BT1 衛星

I M P 装置

*BT1 磁気鏡

I M S ステラレーター

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20
交換可能なモジュール型ステラレータ、ウイスコンシン大学、マディソン、ウイスコンシン州、米国。
*BT1 ステラレータ

i n d c (国際核データ委員会)

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 国際核データ委員会

i n e e l

2005-05-18
以前はアイダホ国立工学研究所として知られており、1976 年以前には *N R T S* として知られていた。
USE アイダホ国立研究所

i n e l 安全研究実験用施設炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE *s a r e f* (安全性研究実験施設) 炉

i n e l (アイダホ国立工学・環境研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE アイダホ国立研究所

i n e s (国際原子力事象評価尺度)

1995-05-10
USE 国際原子力事象評価尺度

I N F N (核物理国立研究所)

2016-12-12
核物理国立研究所、イタリア。
UF カターニア国立研究所
*BT1 イタリアの機関
RT グラン・サッソ国立研究所
RT フラスカーティ国立研究所
RT レニャーロ国立研究所

I N I S (国際原子力情報システム)

1996-04-19
UF 国際原子力情報システム (*i n i s*)
BT1 情報システム
RT *i a e a* (国際原子力機関)

I N O R - 8

1993-10-03
*BT1 合金-*n i 70 m o 17 c r 7 f e 5*
RT インコネル合金

I N R サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
原子力研究所、中国科学院、上海、中国。
UF 上海原子力研究研究所サイクロトロン
UF 上海 *i n r* サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

I N S B 半導体探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-07-08
アンチモン化インジウム半導体検出器。
UF インジウムアンチモン化物探知器
*BT1 半導体検出器

I O D O X プロセス

UF *i o d e x* プロセス
*BT1 再処理
RT ヨウ化メチル
RT ヨウ素

RT 放射性廃棄物処理

i o t a l 4 4 0 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータ（1 4 4 0）中間子

i p c r l i n a c（理研重イオン線型加速器）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE r i l a c（理研重イオン線型加速器）

I P C R サイクロトロン（理研 R I ビームファクトリー）
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
理研セバレートセクターサイクロトロン、理化学研究所、埼玉県、日本。
UF 埼玉サイクロトロン
UF 理化学研究所サイクロトロン
UF 理研 s s c
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

I P E N－M B－1 号炉
INIS: 1991-08-15; ETDE: 1991-09-13
エネルギー原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
*BT1 ゼロ出力原子炉

I P N S（強力パルス中性子源）－I シンクロトロン
2016-06-09
アルゴンヌ国立研究所、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。2008 年運転停止。
*BT1 加速器型中性子源施設

I P N S－I シンクロトロン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-07-18
強力パルス中性子源。5 0 0 M e V 速
い繰り返しのシンクロトロン、ANL。

I P P ガーヒンク研究所
マックス・プランク・プラズマ研究所、ドイツ連邦。
UF ガルヒン ipp
UF マックス・プランク・プラズマ物理研究所
*BT1 ドイツの機関

i p r－1 号炉
2005-02-09
核放射線研究所、パンブーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。
USE トリガ型ブラジル炉

i q s y（太陽活動極小期国際観測年）
USE 太陽活動極小期国際観測年

I R－1 0 0 炉
2005-06-02
セヴァストポリ原子力エネルギー産業研究所。セヴァストポリ、ウクライナ。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 実験炉

I R E N 施設
2018-04-13
強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron Source(IREN))、建設中。合同原子核研究所内のフランク中性子物理研究所。
*BT1 加速器型中性子源施設
RT j i n r（ドブナ合同原子核研究所）
RT l u e－2 0 0 加速器

I R I（大学間原子炉研究所）
大学間原子炉実験所、デルフト、オランダ。
UF 大学間原子炉研究所
*BT1 オランダの機関

I R L 炉
インダストリー・リアクター・ラボラトリー社、ブレインズボロ、ニュージャージー州、米国。1975 年にシャットダウン。
UF ブレインスボロー i r l プールタイプ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I R P A（国際放射線防護学会）
国際放射線防護学会。
UF 国際放射線防護学会
BT1 国際機関

I R R－1 号炉
ソレック原子力研究センター、ナハル・ソレック、イスラエル。
UF イスラエル研究炉－1 号
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I R R－2 号炉
ディモナ、イスラエル。
UF イスラエル研究炉－2 号
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

I R T バグダッド炉
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10
1991 年にシャットダウン。廃炉の措置中。1985 年 6 月まで、WWR-S-BAGHDAD REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF バグダッド w w r－s 炉
UF i r t－5 0 0 0 バグダッド炉
UF w w r－c－バグダッド炉
UF w w r－s－バグダッド炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

I R T 炉
モスクワ、ロシア連邦。
UF ソヴィエト研究炉 i r t
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I R T－ソフィア炉
原子力研究所、ソフィア、ブルガリア。2008 年に恒久的シャットダウン。
UF ソフィア i r t－2 0 0 0 炉
UF ブルガリア研究炉 i r t－2 0 0 0
UF i r t－2 0 0 0 ソフィア炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I R T－1 リビア炉
2005-01-24
タジュラ原子力研究センター、タジュラ、リビア。
UF リビア i r t－1 号炉
UF w w r－リビア炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

I R T－2 0 0 0 ジャカルタ炉
UF ジャカルタ i r t－2 0 0 0 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i r t－2 0 0 0 ソフィア炉
INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
USE i r t－ソフィア炉

I R T－2 0 0 0 モスクワ炉
UF モスクワ i r t－2 0 0 0 炉
UF m i f i（モスクワ・エンジニアリング物理学研究所）i r t－2 0 0 0 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i r t－5 0 0 0 バグダッド炉
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1994-08-10
出力を 2 MW (th) から 5 MW (th) に改造後の IRT-BAGHDAD REACTOR。
USE i r t バグダッド炉

I R T－C 炉
2000-04-12
UF ソヴィエト研究炉 i r t－c
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - D P R K 炉

2018-06-04

寧辺郡、朝鮮民主主義人民共和国。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

I R T - F 炉

2000-04-12

UF ソヴィエト研究炉 *i r t - f*

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - M 炉

2000-04-12

*BT1 研究炉

I S I S 核破砕中性子源

2016-06-09

ラザフォード・アップルトン研究所、ハーヴェル・サイエンス・イノベーション・キャンパス、チルトン、オックスフォードシャー、英国。

*BT1 核破砕中性子源施設

I S O (国際標準化機構)

UF 国際標準化機構

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 規格ドキュメント

RT 規則

RT 国際電気標準会議

RT 標準用語

I S O M E D

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

医療製品の殺菌のための放射線工場。

*BT1 照射プラント

RT 医療品

RT 外科器具

RT 放射線滅菌

i s s (国際宇宙ステーション) 軌道ステーション

2005-10-13

USE 国際宇宙ステーション

I S T T O K トカマク型装置

2000-05-11

テークニコ高等学校、リスボン、ポルトガル。

*BT1 トカマク型装置

I S X トカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-04-27

UF 不純物研究実験用トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

I T E P (理論実験物理研究所) シンクロトロン

理論実験物理研究所シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

I T E P (理論・実験物理研究所)

2016-07-28

理論・実験物理研究所、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

I T E R トカマク型装置

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

国際熱核融合実験炉。

*BT1 トカマク型装置

*BT1 トカマク型炉

i t r 炉

2000-04-12

1994 年 4 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

USE ベリリウム減速炉

USE 熱電子炉

USE 濃縮ウラン炉

I U (インディアナ大学) サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

UF インディアナ大学サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

i u d r

USE ヨウ素デオキシウリジン

I V V - 2 M 炉

2004-05-11

ロシア原子力規制機関、ロシア連邦原子力省、スベルドルブスク、ロシア連邦。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I V V - 7 炉

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1992-02-19

タジュラ研究センター、リビア。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

i w g - 1 m 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市、東カザフスタン。

USE *e w g - 1* 号炉

J / Φ (3097) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987 年 12 月まで、PSI-3105

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (3105) 共鳴

UF *j - 3105* 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

J コード

BT1 コンピュータコード

j - 3105 共鳴

USE *j / ϕ* (3097) 中間子

J - J 結合

UF スピン・スピン相互作用

*BT1 中間結合

RT 軌道角運動量

J - P A R C

2007-02-27

日本原子力研究開発機構と高エネルギー加速器研究機構の両者により運用。東海、茨城県、日本。

UF 大強度陽子加速器施設

UF *j - p a r c* 核破砕実験施設UF *j - p a r c* ハドロン実験施設UF *j - p a r c* ・ニュートリノ実験施設UF *j - p a r c* 物質・生命科学実験施設UF *j - p a r c m l f*UF *j - p a r c t e f*RT *j - p a r c l i n a c*RT *j - p a r c* シンクロトロンRT *j - p a r c* センター

J - P A R C L I N A C

2016-07-11

*BT1 線形加速器

RT *j - p a r c*

J - P A R C シンクロトロン

2016-07-11

*BT1 シンクロトロン

RT *j - p a r c*

J - P A R C センター

2018-06-04

日本原子力研究開発機構と高エネルギー加速器研究機構により設立された J - P A R C 組織。東海、茨城県、日本。

*BT1 日本の機関

RT *j - p a r c*RT *j a e a* (日本原子力研究開発機構)RT *k e k* (高エネルギー加速器研究機構)

j - p a r c 核破砕実験施設

2016-07-11

加速器駆動システムによりマイナーアクチノイドを消滅させるために計画中の施設; J-PARC、東海村、茨城県、日本。

USE 加速器実験施設

USE 消滅処理

USE *j - p a r c*

J A E A (日本原子力研究開発機構)

2006-01-26

日本原子力研究所 (J A E R I) と核燃料サイクル機構 (J N C) は、2005 年 10 月に、日本原子力研究開発機構 (J A E A) として合併された。

UF 日本原子力研究開発機構

*BT1 日本の機関

RT *j - p a r c* センター

J A E R I (日本原子力研究所)

日本原子力研究所 (J A E R I) と核燃料サイクル機構 (J N C) は、2005 年 10 月に、日本原子力研究開発機構 (J A E A) として合併された。

UF 日本原子力研究所

*BT1 日本の機関

j a p c o - 1 号炉

USE 東海第二 1 号機

j a p c o o - 2 号炉

USE 敦賀 1 号機

j a p c o o - 3 号炉

USE 東海第二 2 号機

j a p c o o - 4 号炉

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 敦賀 2 号機

J A T R（ふげん）炉

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2003 年に恒久的シャットダウン。

UF ふげん新型転換炉

UF 新型転換炉ふげん

UF 新型転換炉ふげん

*BT1 ブルトニウム炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 h w l w r 型炉

J A V A

INIS: 2002-09-10; ETDE: 2002-11-12
BT1 プログラミング言語

J A V Y S 社

2008-07-25

原子炉廃止措置会社、ヤスロフスケー・ボフニツェ、スロバキア。以下のプラントから構成されている。ボフニツェ放射性廃棄物処理センター、モホフツェ放射性廃棄物貯蔵所、ボフニツェ A - 1 号炉、ボフニツェ V - 1 号炉、ボフニツェ V - 2 号炉のための使用済燃料貯蔵所。

UF 原子炉廃止措置会社（ボフニツェ）

*BT1 スロバキアの機関

RT モホフツェ液体放射性廃棄物最終処理施設

J E N 炉

UF ポルトガル j e n 研究炉

UF 原子力機関（ポルトガル）炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J E N - 1 号炉

原子力委員会、フアンバイゴン国立原子力センター、マドリード、スペイン。

UF スペイン j e n - 1 研究炉

UF 原子力機関（スペイン）- 1 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J E N - 2 号炉

UF スペイン j e n - 2 研究炉

UF 原子力機関（スペイン）- 2 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

J E T トカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1979-04-11
UF j e t 核融合炉
*BT1 トカマク型装置

j e t 核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1985 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE j e t トカマク型装置

J F T - 2 トカマク型装置

ダイバータ機器を持たない、円形断面を有するトカマク装置。
*BT1 トカマク型装置

J F T - 2 M トカマク型装置

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
ダイバータ機器を持ち、D 形断面を有するトカマク装置。
*BT1 トカマク型装置

J F T - 2 A トカマク型装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
軸対称ダイバータ機器を持ち、ティアドロップ型断面を有するトカマク装置。
UF 日本原子力研究所核融合トーラス（j f t - 2 a）
UF d i v a トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

j h r 炉

2005-02-10
USE ジュール・ホロビッツ炉

J I N R ニュークロトロン

2018-04-18
原子核と重イオンの超電導加速器。2018 年より前は J I N R S Y N C H R O T R O N がこの概念を表現するために使われた。
UF j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT n i c a コライダー
RT n i c a b m @ n 検出器
RT n i c a m p d 検出器
RT n i c a s p d 検出器

J I N R フェソトロン

2018-04-18
2018 年より前は、DUBNA S Y N C H R O C Y C L O T R O N がこの概念を表現するに使われた。
UF ドゥブナシンクロサイクロトロン
*BT1 シンクロサイクロトロン
RT 放射線治療

J I N R（ドゥブナ合同原子核研究所）

UF ドゥブナ合同原子核研究所
UF ドゥブナ j i n r
UF 合同原子核研究所
UF o i y a i（ドゥブナ合同原子核研究所）
BT1 国際機関
RT i r e n 施設

J I N R（ドゥブナ合同原子核研究所）U-400 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
*BT1 重イオン加速器
*BT1 j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

J I N R（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン
NT1 j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT1 j i n r d c - 110 サイクロトロン
NT1 j i n r u - 400 m サイクロトロン

j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）シンクロトロン

USE j i n r ニュークロトロン

J I N R D C - 110 サイクロトロン

2018-04-18

工業用飛跡膜生産のための重イオンサイクロトロン。
*BT1 重イオン加速器
*BT1 j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
RT e c r イオン源

J I N R U - 400 M サイクロトロン

2018-04-18

*BT1 重イオン加速器
*BT1 j i n r（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

J I P P ステラレーター

UF 核融合科学研究所（j i p p）ステラレーター
*BT1 ステラレータ

J I P P T - II 装置

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 ステラレータ
*BT1 トカマク型装置

J M T R（材料試験）炉

日本原子力研究所(現原子力機構)、大洗、茨城県、日本。廃炉の措置中。恒久的シャットダウン。
UF 材料試験炉
UF 材料試験炉日本
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

J N C（核燃料サイクル開発機構）

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
日本原子力研究所（J A E R I）と核燃料サイクル機構（J N C）は、2005 年 10 月に、日本原子力研究開発機構（J A E A）として合併された。J N C の前身は動力炉・核燃料開発事業団（P N C）であった。
UF 核燃料サイクル開発機構
*BT1 日本の機関

J N E S（原子力安全基盤機構）

2006-01-06

UF 原子力安全基盤機構

*BT1 日本の機関

J N S D A

ETDE: 1975-09-11

UF 日本原子力船開発事業団

*BT1 日本の機関

J P D R（動力試験炉）改造炉

1979-09-18

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 動力試験炉（*j p d r - 2*）

*BT1 沸騰水型原子炉

J P D R（動力試験）炉

日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、茨城県、日本。1976年3月に恒久的シャットダウン。1996年に廃炉の措置終了。

UF 動力試験炉（*j p d r*）

*BT1 実験炉

*BT1 沸騰水型原子炉

J P L プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

塩素化、加水分解、脱塩素の連続処理からなる石炭脱硫工程。

*BT1 脱硫

RT 選炭

J R R - 1 号炉

日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、茨城県、日本。2003年に核燃料使用施設に変更。1969年に廃炉の措置終了。1968年に恒久的シャットダウン。

UF 研究用原子炉-1号炉（*j r r - 1*号炉）

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R - 2 号炉

日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、茨城県、日本。1997年より廃炉の措置中。1996年にシャットダウン。

UF 研究用原子炉-2号炉（*j r r - 2*号炉）

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R - 3 号改造炉

INIS: 1992-01-24; ETDE: 1992-02-14

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983年にシャットダウンされた JRR-3

Reactor の後継炉。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R - 3 号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983年にシャットダウン。1990年に JRR-3M REACTOR となる。

UF 研究用原子炉-3号炉（*j r r - 3*号炉）

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

J R R - 4 号炉

日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、茨城県、日本。2017年より廃炉の措置中。

UF 研究用原子炉-4号炉（*j r r - 4*号炉）

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R T R 炉

2019-01-23

ヨルダン原子力委員会。アンマン、ヨルダン。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

j t - 6 0 - s u トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-02-28

USE *j t - 6 0 u* トカマク型装置

J T - 6 0 トカマク型装置

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1979-04-11

UF *j t - 6 0* 炉

*BT1 トカマク型装置

RT *j t - 6 0 u* トカマク型装置

j t - 6 0 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE *j t - 6 0* トカマク型装置

J T - 6 0 U トカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

UF *j t - 6 0 - s u* トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

RT *j t - 6 0* トカマク型装置

J U L I C サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

*BT1 等時性サイクロトロン

J X F R トカマク型装置

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

UF 日本原子力研究所核融合実験炉（*j x f r* トカマク）UF *j x f r* 炉

*BT1 トカマク型装置

j x f r 炉

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

USE *j x f r* トカマク型装置

*k * 0*（1 3 5 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE *k * 0*（1 4 3 0）中間子

K * 0（1 4 3 0）中間子

1995-08-07

1987年12月まで、K-1320 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、K*0-1350 MESONS がこの概念を表現するために使用された。

UF *k * 0*（1 3 5 0）中間子UF *k*（1 3 2 0）共鳴

*BT1 スカラー中間子

*BT1 ストレンジ中間子

K * 2（1 4 3 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、K-1420 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF *k*（1 4 2 0）共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

K * 3（1 7 8 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

K * 4（2 0 4 5）中間子

1995-08-07

1987年12月まで、K-2130 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、K*4-2060 MESONS がこの概念を表現するために使用された。

UF *k * 4*（2 0 6 0）中間子UF *k*（2 1 3 0）共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

*k * 4*（2 0 6 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE *k * 4*（2 0 4 5）中間子

*k * 共鳴*

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

K *（1 4 1 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

K *（1 6 8 0）中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

K *（8 9 2）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、K-892 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF *k*（8 9 2）共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

Kコード

BT1 コンピュータコード

K マイナス 中間子 反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子 反応

K 殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF 原子殻 (k)
BT1 電子構造

K 吸収

*BT1 吸収

K 行列

BT1 行列
RT 核反応
RT 単一ボール近似

K 中間子

*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 宇宙 k 中間子
NT1 中性 k 中間子
NT2 短寿命中性 k 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT2 長寿命中性 k 中間子
NT1 反 k 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT1 k 中間子プラス
NT1 k 中間子マイナス
RT パイ中間子 k 中間子原子

K 中間子 ビーム

*BT1 中間子ビーム

K 中間子 プラス

*BT1 k 中間子
RT ケーオニウム

K 中間子 プラス・中性子 相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k 中間子 プラス・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・中性子 相互作用

K 中間子 プラス・陽子 相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k 中間子 プラス・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・陽子 相互作用

K 中間子 プラス 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子 反応

K 中間子 マイナス

*BT1 k 中間子
RT ケーオニウム

K 中間子 マイナス・中性子 相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k 中間子 マイナス・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・中性子 相互作用

K 中間子 マイナス・陽子 相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k 中間子 マイナス・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・陽子 相互作用

K 中間子・ハイペロン 相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン 相互作用

K 中間子・核子 相互作用

*BT1 中間子・核子 相互作用
NT1 k 中間子・中性子 相互作用
NT2 中性 k 中間子・中性子 相互作用
NT2 k 中間子 プラス・中性子 相互作用
NT2 k 中間子 マイナス・中性子 相互作用
NT1 k 中間子・陽子 相互作用
NT2 中性 k 中間子・陽子 相互作用
NT2 k 中間子 プラス・陽子 相互作用
NT2 k 中間子 マイナス・陽子 相互作用

k 中間子・重陽子 相互作用

1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE k 中間子・中性子 相互作用
USE k 中間子・陽子 相互作用

K 中間子・中性子 相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF k 中間子・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・核子 相互作用
NT1 中性 k 中間子・中性子 相互作用
NT1 k 中間子 プラス・中性子 相互作用
NT1 k 中間子 マイナス・中性子 相互作用

K 中間子・陽子 相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF k 中間子・重陽子 相互作用
*BT1 k 中間子・核子 相互作用
NT1 中性 k 中間子・陽子 相互作用
NT1 k 中間子 プラス・陽子 相互作用
NT1 k 中間子 マイナス・陽子 相互作用

K 中間子・K 中間子 相互作用

*BT1 中間子・中間子 相互作用

K 中間子 検出

1976-02-11
*BT1 放射線検出

K 中間子 原子

*BT1 中間子原子
RT ケーオニウム

K 中間子 反応

*BT1 中間子 反応
NT1 中性 k 中間子 反応
NT1 k マイナス 中間子 反応
NT1 k 中間子 プラス 反応

k 中間子-1

USE 短寿命中性 k 中間子

k 中間子-2

USE 長寿命中性 k 中間子

K 電子 捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

K 倍音 方法

1978-11-24
BT1 計算法
RT 核構造

K 変換

UF k 変換係数
*BT1 内部転換

K 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF サバンナ・リバー・プラント k 炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

k (1 2 4 0) 共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ストレンジ中間子

k (1 3 2 0) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE k*0 (1 4 3 0) 中間子

k (1 4 2 0) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE k*2 (1 4 3 0) 中間子

K (1 4 6 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

k (1 7 7 5) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE k 2 (1 7 7 0) 中間子

K (1 8 3 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

k (1 8 7 1) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ストレンジ中間子

k (2 1 3 0) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-10-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE k*4 (2 0 4 5) 中間子

k (8 9 2) 共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE k* (8 9 2) 中間子

k-2 5 プラント

USE o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

k 0 1

USE 短寿命中性 k 中間子

k 0 2

USE 長寿命中性k中間子

K 1（1 2 7 0）中間子

1995-08-07

1995年7月まで、K1-1280 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF k 1（1 2 8 0）中間子

SF q 共鳴

SF q 増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

k 1（1 2 8 0）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE k 1（1 2 7 0）中間子

K 1（1 4 0 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

SF q 共鳴

SF q 増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

K 2（1 7 7 0）中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、K-1775 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF k（1 7 7 5）共鳴

SF l 共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

K 2（1 8 2 0）中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

KAERI（韓国原子力研究所）

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

韓国原子力研究所、大韓民国。1989年12月まで、Korea Advanced Energy Research Instituteを表現するために使用された。

UF 韓国原子力研究所

UF 韓国高度エネルギー研究所

*BT1 韓国の機関

KAHTER炉

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1975-11-26

1984年にシャットダウン。1988年より廃炉の措置。

UF 臨界施設 zum htr

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高温ガス冷却（htgr）型炉

KANUPP（カラチ原子力発電所）炉

パラダイスポイント、シンド州、パキスタン。

UF カラチ原子力発電所

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 candu型炉

*BT1 phwr（加圧重水型）炉

KAPL（クノール原子力研究所）

UF ノール原子力研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c（原子力委員会）

*BT1 米国 e r d a（エネルギー研究開発庁）

RT ニューヨーク州

KBR-1号炉

1995-01-11

ソビエト環状発振高速炉（Soviet annular oscillator fast reactor）

UF コブラ号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

KBWガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23

噴流床石炭ガス化プロセス。コッパーズ社とバブコック・アンド・ウィルコックス社が開発。

*BT1 石炭ガス化

k c b（ボルセラ）炉

原子力エネルギーセンター、ボルセラ、オランダ。

USE ボルセラ炉

k d f コンピュータ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

KEKシンクロトロン

高エネルギー物理学研究所シンクロトロン。

UF 筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

KEK（高エネルギー加速器研究機構）

2016-07-11

つくば、茨城県、日本。

UF 高エネルギー加速器研究機構

*BT1 日本の機関

RT j e r c センター

k e k（高エネルギー物理学研究所）インターセクティング蓄積加速器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE トリスタン蓄積リング

KEK（高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

*BT1 放射光源

RT 線形加速器

KEK（高エネルギー物理学研究所）LINAC

*BT1 線形加速器

k e m a（オランダ研究所調査センター）サスペンション試験炉

USE k s t r 炉

KEWB炉

米国ERDA／ロックウェル・インタナショナル社原子力国際部、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。1967年にシャットダウン。1975年に廃炉。

UF 水ボイラーに関する力学的実験

*BT1 水均質炉

k f k i 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

USE w w r s o p ダペスト炉

KGRA（地熱資源存在確認領域）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

UF 地熱資源存在確認領域

NT1 ウェンデル・アメデー温泉

NT1 クラマス・フォールズ

NT1 ルーズベルト温泉

RT 地熱フィールド

K I L N G A S プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

ロータリーポート窯概念に基づいた、アリス・チャーマーズ社によって開発された低熱量ガス化プロセス。

*BT1 石炭ガス化

K I N G 炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF 動的集中中性子ジェネレータ

*BT1 研究炉

K I P T 中性子源施設

2016-06-09

ハリキフ物理工学研究所、ハリキフ、ウクライナ。

*BT1 核破砕中性子源施設

k k b 炉

1999-04-14

SEE ブルンスビュッテル炉

k k i イザール-1号炉

USE イザール-1号炉

k k i イザール-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

USE イザール-2号炉

k k k（クリュンメル）炉

USE クリュンメル炉

k k n（ニーダアイヒバッハ）炉

USE ニーダアイヒバッハ k k n 炉

k k p-1 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグ-1号炉

k k p-2 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグ-2号炉

k k s（シュターデ）炉

USE シュターデ炉

k k u（ウンターバーザー）炉

USE ウンターバーザー炉

k m r 炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1991-07-30

1991年7月から1999年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE h a n a r o（先進的高中性子束）炉

KNK（カールスルーエ）炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF コンパクトナトリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 s z r 型炉

KNK（カールスルーエ）－２号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1991年に恒久的シャットダウン。

*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 s z r 型炉

k n u－1 0 炉（*蔚珍－2 号炉*）
1991-07-02

k n u－9 炉（*蔚珍－1 号炉*）
1991-07-02

k r b ü－b 炉
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－２号炉

k r b ü－c 炉
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－３号炉

k r b 炉
USE r w e－バイエルンヴェルク炉

*k r i t o*臨界集合体
USE s t e k 炉

K R I T Z 炉
1993-02-10
スタドスビッフ高温臨界装置。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*k r o v*マシン
2000-04-12
ケラー回転振動羽根回転翼ピストン式機器。1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE タービン
SEE ロータリーエンジン
SEE 回転子

K R Wガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
以前は、WESTINGHOUSE GASIFICATION PROCESSであった。ケロググ・ラスト社は過半数オーナー。
UF ケロググ・ルスト・ウェスティン
グハウスプロセス
*BT1 石炭ガス化
RT ウェestingハウス社ガス化プロセス

k s－1 5 0 炉
USE ボフニチェ a－1 号炉

K S T R 炉

電気技術材料試験所、アーネム、オランダ。1977年5月にシャットダウン。1979年にオークリッジ国立研究所に核燃料搬出。1997から2003年で廃炉の措置終了。
UF k e m a（オランダ研究所調査センター）サスペンション試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉

*BT1 水均質炉

K T－２トカマク型装置

INIS: 1997-10-13; ETDE: 2001-06-11
韓国原子力研究所、大田広域市、大韓民国。
*BT1 トカマク型装置

K U C A（京都大学臨界実験集合体）

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-06-07
京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF 京都大学臨界実験集合体（k u c a）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

K U H F R（京都大学高中性子束）炉

1979-11-02
京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF 京都大学高中性子束炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

K U R（京都大学研究用原子）炉

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF 京都大学研究用原子炉（k u r）
UF 訓練用研究炉京都大学
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

K V I サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
核物理研究センター、フローニンゲン州、オランダ。
UF フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン
UF フローニンゲン（k v i）サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

K V I（原子核物理研究所）

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
UF フローニンゲン大学原子核物理研究所
UF 原子核物理研究所（k v i）
*BT1 オランダの機関

k w l（*リンゲン*）*炉*
USE リンゲン kwl 炉

*k w o*オブリッヒハイム炉
USE オブリッヒハイム炉

k w s－1 w y h l 炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
USE w y h l－1 号炉

k w s－2 w y h l 炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
USE w y h l－2 号炉

K Y S H T Y M プラント

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1994-01-06
BT1 原子力施設
RT ロシア連邦

K E V 領域

BT1 エネルギー領域
NT1 k e v 領域 0 1－1 0
NT1 k e v 領域 1 0－1 0 0
NT1 k e v 領域 1 0 0－1 0 0 0

K E V 領域 0 1－1 0

*BT1 k e v 領域

K E V 領域 1 0－1 0 0

*BT1 k e v 領域

K E V 領域 1 0 0－1 0 0 0

*BT1 k e v 領域

L コード

BT1 コンピュータコード

L セル

RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン細胞
RT 線維芽細胞

L 殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF 原子殻（l）
BT1 電子構造

l 共鳴

2000-04-12
SEE k 2（1 7 7 0）中間子

L 電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

l 波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE 地震表面波

L 変換

UF l－変換係数
*BT1 内部転換

L 炉

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-05-12
サバンナ・リバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。監視・メンテナンスモードの原子炉。
UF サバンナ・リバー・プラント l 炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

l－アラニン

USE アラニン－1

l－アラニン－*α*

USE アラニン－1

Ｌ－モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
中性粒子ビーム入射加熱ダイバートカマクにおける動作領域。
*BT1 磁気閉込め
RT h－モードプラズマ閉じ込め

1－変換係数

USE 1 変換

1－1ステラレーター

2000-04-12

1991 年6 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 1－2 ステラレーター

L－2ステラレーター

1977-11-02

SF 1－1 ステラレーター

*BT1 ステラレータ

1－5 4 炉

USE ces nef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

1－7 7 アトミックス・インターナショナル社炉

1993-11-09

USE ai－1－7 7 炉

1－7 7 ネバダ大学炉

2000-04-12

USE ネバダ大学炉

1－7 7 プエルトリコ炉

USE prnc－1－7 7 炉

L－S 結合

UF スピン軌道相互作用

UF ラッセル・ソーンダーズ結合

*BT1 中間結合

RT 軌道角運動量

L A C B W R 炉

デーリーランド電力会社、ジェノア、ウイスコンシン州、米国。1987 年にシャットダウン。

UF ラクロス炉

*BT1 沸騰水型原子炉

L A M P F (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロンII

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-07

ロスアラモス中間子物理学施設に追加された6～3 2GeV の陽子シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

*BT1 メソンファクトリー

L A M P F (ロスアラモス中間子物理研究施設) L I N A C

UF クリントンp. アンダーソン中間子物理学施設

UF ロスアラモス中間子物理研究施設

*BT1 メソンファクトリー

*BT1 線形加速器

L A N L (ロスアラモス科学研究所)

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1989-06-30

1980 年まで、LOS ALAMOS SCIENTIFIC LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF ロスアラモス研究所

UF ロスアラモス国立研究所

UF lasl (ロスアラモス科学研究所)

*BT1 米国エネルギー省

RT アンタレス施設

RT オーロラ施設

RT トライデント施設

RT ニューメキシコ州

RT ヘリオス施設

lanl (ローカルエリアネットワーク)

1994-04-12

USE ローカル・エリア・ネットワーク

lasl (ロスアラモス科学研究所)

1997-01-28

1995 年3 月まで有効なディスクリプタであった。1980 年にLos Alamos National Laboratory と名称変更された。以後、LANL がこの概念を表現するために使用された。

USE lanl (ロスアラモス科学研究所)

lasl (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-03-09

USE プラズマコアアセンブリ

lasl (ロスアラモス科学研究所) 臨界集合体

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2001-01-23

USE パーカ炉

lass 成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

1995 年2 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 結晶成長法

lav ウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09

USE エイズウイルス

L A X 定理

RT 衝撃波

lbl (ローレンス・バークレー研究所)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-09

USE ローレンス・バークレー研究所

L B L (ローレンス・バークレー研究所) 8 8 インチサイクロトロン

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1987-12-17

ローレンス・バークレー国立研究所、バークレー、カリフォルニア州、米国。

*BT1 uclrl サイクロトロン

L B L O C A (大破断冷却材喪失事故)

2017-07-18

UF 大破断冷却材喪失事故

*BT1 冷却材喪失事故

L C－製錬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

残油水素化分解法。沸騰床式触媒床。

RT 水素化

RT 石炭液体油

RT 溶剤精製炭

lcao mo 計算

USE lcao (原子軌道による線形結合法)

lcao scf 処理

USE lcao (原子軌道による線形結合法)

lcao 計算

USE lcao (原子軌道による線形結合法)

lcao 理論

USE lcao (原子軌道による線形結合法)

L C A O (原子軌道による線形結合法)

UF 原子軌道関数の一次結合

UF lcao mo 計算

UF lcao scf 処理

UF lcao 計算

UF lcao 理論

BT1 計算法

RT 自己無どう着場

RT 分子軌道法

RT 分子構造

lcf fc プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 石炭液化

L C P M P D P W (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1991-04-17

1972 年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約

UF ロンドンダンピング条約

UF ロンドン海洋投棄条約

UF 1 9 7 2 ロンドンダンピング条約

UF 1 9 7 2 ロンドン海洋投棄条約

*BT1 多国間協定

RT 汚染

RT 海洋処分

RT 放射能汚染

RT oecd mcmsdrw (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

lcre (リチウム冷却型原子炉実験) 炉

2000-04-12

USE リチウム冷却炉

USE 実験炉

ld 5 0

USE 致死放射投与量

learn タンデム加速器

1996-07-18

1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE タンデム型静電加速器

USE バンデグラフ型加速器

led (発光ダイオード)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE 発光ダイオード

L E P 蓄積リング

INIS: 1995-10-05; ETDE: 1977-11-10

欧州大型電子・陽電子蓄積リング。

UF cern lep

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

L F R 炉

オランダエネルギー研究財団、ペッテン、オランダ。2011 年より廃炉の措置中。

UF ペッテン低中性子束炉

UF 低フラックス炉ペテン
UF 低中性子束炉ペテン
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

l h（黄体形成ホルモン）

ETDE: 2005-01-28
2005 年1 月まで、LH は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
USE 黄体形成ホルモン

L H－R H（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）

LH(黄体形成ホルモン)－放出ホルモン
*BT1 リベリン
RT 黄体形成ホルモン

L H C B 検出器

2015-10-27
UF l h c b 実験
*BT1 放射線検出器
RT c e r n（ヨーロッパ合同原子核
研究機関）
RT c e r n l h c (大型ハドロン
コライダー)

L H D ヘリカル型装置

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1998-07-16
大型ヘリカル装置、自然科学研究機構 核
融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本
。
*BT1 密閉系プラズマ装置
RT トルサトロンステラレータ
RT ヘリオトロン

L I C A D O プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
超微細石炭を洗浄するための非水性媒体
として液体二酸化炭素を使用する。
BT1 選炭
BT1 分離工程

l i d a r（レーザー赤外線レーダー）

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30
USE 光レーダー

L I N A C 蓄積加速器

2015-09-08
BT1 加速器
NT1 ブルックヘブン e r h i c（高エ
ネルギー電子・イオンコライダー）
NT1 c e r n l h e c（大型ハドロン・電子コライダー）
RT 線形加速器
RT 蓄積リング

l i n a c s（線形加速器）

USE 線形加速器

L I S P（リスト処理プログラム）

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1985-08-08
BT1 プログラミング言語
RT 人工知能

L I T R 炉

O R N L、オークリッジ、テネシー州、
米国。1968 年にシャットダウン。
UF 低強度試験炉

UF 米国原子力委員会低強度訓練炉
UF 米国原子力委員会低強度試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

L L N L 高度試験加速器

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-12-15
線形誘導加速器、ローレンス・リバモア
国立研究所、リバモア、カリフォルニア
州、米国。
SF 改良型試験加速器
*BT1 線形加速器
RT 電子ビーム
RT 誘導

l l n l（ローレンス・リバモア国立研究所）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE ローレンス・リバモア国立研究所

L M 装置

線型マルチポール（核融合実験装置）。
*BT1 内部導体型装置
RT 多極構成

L M F B R（液体金属冷却高速増殖）型炉

SF m e d e c プロセス
*BT1 液体金属冷却炉
*BT1 f b r 型炉
NT1 エンリコ・フェルミー1 号炉
NT1 カルパッカム l m f b r 炉
NT1 クリンチリバー高速増殖炉
NT1 シニア－2 号炉
NT1 スーパーフェニックス炉（
superphenix reactor）
NT1 ビーナス炉
NT1 フェニックス炉
NT1 ペロヤルスクー3 号炉
NT1 ペロヤルスクー4 号炉
NT1 もんじゅ
NT1 ラブソディー炉
NT1 常陽炉
NT1 b n-1 6 0 0 炉
NT1 b n-3 5 0 炉
NT1 b n-1 2 0 0 炉
NT1 b o r-6 0（ウリヤノフスク）
炉
NT1 c d f r（商用実証高速）炉
NT1 d f r（ドーンレイ高速）炉
NT1 e b r-1 号炉
NT1 e b r-2 号炉
NT1 p f r（高速増殖原型）炉
NT1 p l b r 炉
NT1 s b r-1 号炉
NT1 s b r-2 号炉
NT1 s b r-5 号炉
NT1 s n r（ナトリウム冷却高速増殖）炉

l n g（液化天然ガス）

2000-04-12
USE 液化天然ガス

L N G（液化天然ガス）プラント

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1976-01-23
BT1 工業プラント

RT 液化天然ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 天然ガス

L N L S 蓄積リング

1991-02-11
ブラジル放射光源。
UF ブラジルの l n l s シンクロトロン
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

l o c a（冷却材喪失事故）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE 冷却材喪失事故

L O F T（冷却材喪失事故実験）炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。1985 年にシャットダウン
。
UF 冷却材喪失事故実験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

L O P R A 炉

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校
、アーバナ、イリノイ州、米国。廃炉。
UF イリノイ大学 l o p r a 炉
UF 低出力炉アセンブリ
*BT1 トリガ型原子炉

l o v i s a 炉

2000-04-12
USE ロビーサー1 号炉

l p（液化石油）ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 液化石油ガス

l p c i（低圧注入系）

1977-09-06
1985 年7 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 低圧注入系

L P G（液化石油ガス）産業

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1982-12-01
*BT1 石油産業
RT 液化石油ガス

L P R 炉

2000-04-12
バブコック・アンド・ウィルコックス社
。リンチバーグ、バージニア州、米国。
1981 年にシャットダウン。
UF バブコック・アンド・ウィルコッ
クス l p r 炉
UF リンチバーグプール炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

L P T F 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。
UF 低出力試験施設－n r t s
UF n r t s－l p t f 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉

L P T R 炉

カリフォルニア大学、ローレンス・リバモア研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。1980 年にシャットダウン。
UF リバモアプール型原子炉
UF 米国原子力委員会 lp_{tr} 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

L R－0 炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1982-01-07
1998 年7 月まで、LVR-15 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF チェコスロバキア l_r－0 炉
UF r e z l_r－0 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉

L S Z 理論

UF レーマン・シマンチク・ツインマーマン方法
*BT1 公理的場の理論

L T－3 トカマク型装置

UF キャンベラトカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

L T－4 トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 トカマク型装置

L T E （局所熱平衡）

UF 局所熱平衡
BT1 平衡
RT 熱力学

L T H

UF プロラクチン
UF 黄体刺激ホルモン
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT 黄体ホルモン
RT 乳腺

L T I R 炉

ローウェル大学、ローウェル、マサチューセッツ州、米国。
UF ローウェル工科大学炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

L U E－2 0 0 加速器

2018-04-18
強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron Source(IREN))を駆動させるために使用される線形電子加速器。
*BT1 線形加速器
RT i r e n施設

L U S Y

UF ランドシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

L V R－1 5 炉

1995-01-04
原子力研究所、レツ、チェコ共和国
UF チェコ w w r－s 炉
UF プラハ w w r-s 炉

UF w w r－c－プラハ炉
UF w w r－s－レツツ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

L W O R 型炉

UF 水減速有機材冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 有機材冷却炉
RT 動力炉

Mコード

BT1 コンピュータコード

M殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF 原子殻 (m)
BT1 電子構造

M中心

*BT1 色中心

M変換

UF m 変換係数
*BT1 内部転換

m変換係数

USE m 変換

M捕獲

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-08-09
*BT1 電子捕獲崩壊

M理論

2007-08-13
粒子とそれらの相互作用に冠する対称性の高い多次元理論。超重力の一般化と、現在知られている5つの超弦理論を統合するとされる弦の強結合領域と弱結合領域を関係付けるS 双対性。
UF ブレーン宇宙論
UF ブレーン模型
UF ブレーン理論
SF 膜理論
NT1 弦理論
NT2 超弦理論
RT 一般相対性理論
RT 宇宙模型
RT 超重力
RT 超対称性
RT 標準模型
RT 粒子相互作用
RT 粒子模型
RT 量子力学

M 1 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
磁気双極子遷移。
UF 磁気双極子変遷
*BT1 多重極遷移

M 2 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気四重極遷移。
UF 磁気四極子変遷
*BT1 多重極遷移

M 3 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
磁気八重極遷移。
UF 磁気八極子変遷
*BT1 多重極遷移

M 4 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気十六重極遷移。
UF 磁気十六極子変遷
*BT1 多重極遷移

m a 7 5 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

m a 9 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鉄基合金

MA－R 1 炉

2019-01-28
CNESTEN(国立エネルギー・原子力科学技術センター)。ラバト、モロッコ。
*BT1 トリガ型原子炉

m a r－2 5 0 合金

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
USE マルエージング鋼

MAR－M 5 0 9 合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
UF x c－2 2 4
UF x c－2 2 4 f e
*BT1 コバルト基合金

MAR F E （周辺プラズマの熱的不安定性）

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
エッジからの多面的非対称放射は、周辺プラズマの光不純物による放射熱的不安定性の結果である。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマさや
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ閉込め

MARS 炉

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-05-21
ローレンス・リバモア国立研究所の1 2 0 0 mw (e) 商用タンデムミラー型原子炉、主要な設計研究が実施されている。
UF ミラー型新型炉研究
*BT1 磁気ミラー型炉
RT ミニマーズ炉

MAST トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
メガアンペア球状トカマク、カラム、英国。
*BT1 スフェロマック装置

MBP （リン酸モノブチル）

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
UF リン酸モノブチル
*BT1 リン酸ブチル

m c a （最大想定事故）

m c p p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
SEE 複合目的発電所

MDPA（リン酸モノドデシル）

UF モノドデシルリン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 リン酸エステル
*BT1 有機酸

MEAライナック

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
500 MeV ライナック、原子物理学・高エネルギー物理学研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 線形加速器

mea（メルカプトエタノールアミン）
ETDE: 2005-02-08
2005 年1 月まで、MEA がこの概念を表現するために使用された。
USE システアミン

MEMS（微小電気機械システム）

2014-08-20
微小電気機械システム。
UF 微小電気機械システム
RT マイクロエレクトロニクス
RT nems（ナノ電気機械システム）

mercプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
（攪拌を用いた）粘結炭固定床高温ガス化プロセス。1994 年3 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

MeV領域

106～109 eV。
BT1 エネルギー領域
NT1 mev領域01－10
NT1 mev領域10－100
NT1 mev領域100－1000

MeVVaイオン源

2018-02-26
*BT1 真空アーケイオン源

MFTF（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-10-20
ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置。
UF ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置
UF mx（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験）装置
*BT1 磁気鏡

mf x装置
2000-04-12
ミラー核融合実験装置。
USE 磁気鏡

MH-1A炉

米国陸軍工兵隊、ガトゥン湖、パナマ運河地帯米国。
UF スタージス号－洋上原子力発電所
UF 洋上原子力発電所－スタージス号
*BT1 モバイル炉
*BT1 実験炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

mh d高性能実証実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE mh d 発電機 aedc

MHD発電機 AEDC

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
アーノルド技術開発センターにおけるMHD試験施設。石炭燃焼MHDを模擬。アーノルド空軍基地、テネシー州。
UF 高性能実証実験
UF hpde（高性能実証実験）
UF mh d高性能実証実験
*BT1 mh d（電磁流体）発電機

MHD発電機 AERL マーク VI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石油燃焼MHD施設。アブコ・エバレット研究所（AERL）、エバレット、マサチューセッツ州、米国。
*BT1 mh d（電磁流体）発電機
RT mh d 発電機 aerl マーク vii

MHD発電機 AERL マーク VII

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
*BT1 mh d（電磁流体）発電機
RT mh d 発電機 aerl マーク vi

MHD発電機 CFFF

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1979-05-09
MHD構成要素試験用石炭燃焼流装置、タラホーマ、テネシー州、米国。
UF cfff（石炭燃焼mh d 構成要素試験フロー施設）
*BT1 石炭燃焼mh d 発電機

MHD発電機 ETF

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
工学試験施設。エネルギー省石炭燃焼複合サイクルMHD／蒸気実証プラント。
*BT1 石炭燃焼mh d 発電機
*BT1 複合サイクル発電所
*BT1 mh d 発電所

mh d発電機etl マークv
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
ガス・石油燃焼MHD試験施設、電子技術総合研究所、日本。1995 年1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE mh d（電磁流体）発電機

MHD発電機 U-02

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼MHD試験施設、ロシア連邦。
*BT1 mh d（電磁流体）発電機

MHD発電機 U-25

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼MHDパイロットプラント、ロシア連邦。
*BT1 mh d（電磁流体）発電機

MHD発電機 UTSI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石炭燃焼MHD、テネシー大学、宇宙研究所、米国。
*BT1 石炭燃焼mh d 発電機

MHD発電機CDIF（モンタナ）

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-05-02
石炭燃焼MHD構成要素開発施設、ビューート、モンタナ州、米国。
*BT1 石炭燃焼mh d 発電機

MHD発電所

1992-03-30
BT1 発電所
NT1 mh d 発電機 etf
RT 化石燃料発電所
RT 電磁流体力学
RT mh d（電磁流体力学）チャンネル
RT mh d（電磁流体）発電機

mh d不安定性（プラズマ）
INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-03-28
USE プラズママクロ不安定性

MHD（電磁流体力学）チャンネル

UF 電磁流体力学チャンネル
RT ディフューザ
RT プラズマシーディング
RT mh d 発電所
RT mh d（電磁流体）発電機

MHD（電磁流体力学）均衡

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
BT1 平衡
RT プラズマ不安定性
RT 電磁流体力学

MHD（電磁流体）発電機

UF ファラデー発電機
UF ホール発電機
UF 磁気流体発電機
UF mh d 発電機etl マークv
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 ディスク型mh d 発電機
NT1 パルスmh d 発電機
NT1 開放サイクルmh d 発電機
NT1 石炭燃焼mh d 発電機
NT2 mh d 発電機 cfff
NT2 mh d 発電機 etf
NT2 mh d 発電機 utsi
NT2 mh d 発電機cdif（モンタナ）
NT1 閉サイクルmh d 発電機
NT2 液体金属mh d 発電機
NT1 mh d 発電機 aedc
NT1 mh d 発電機 aerl マーク vi
NT1 mh d 発電機 aerl マーク vii
NT1 mh d 発電機 u-02
NT1 mh d 発電機 u-25
RT 蒸気(vapor)噴射エジェクター
RT プラズマシーディング
RT 種子スラグ相互作用
RT 種子回復
RT 蒸気分離器
RT 端効果
RT 電磁流体力学
RT mh d 発電所
RT mh d（電磁流体力学）チャンネル

MHZ領域01－100

*BT1 メガヘルツ領域

MHZ 領域 1 0 0 − 1 0 0 0

UF	デシメートル波放射（3 − 1 0 d m）
UF	極超短波放射（低周波）
UF	極超短波放射（1 0 0 − 1 0 0 0 m h z）
UF	u h f 放射（低周波）
UF	u h f 放射（1 0 0 − 1 0 0 0 m h z）
*BT1	メガヘルツ領域

MI 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18	
UF	金属・絶縁体太陽電池
*BT1	太陽電池

MI BG（メタヨードベンジルグアニジン）

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1987-04-24	
UF	メタヨードベンジルグアニジン
*BT1	グアニジン
*BT1	有機ヨウ素化合物
RT	放射性医薬品

m i b k（メチルイソブチル）

USE	メチルイソブチル

MIMジャンクション

金属・絶縁体・金属ジャンクション。	
BT1	トンネル接合
BT1	半導体接合

MINT（マレーシア原子力技術研究所）

1999-02-25

マレーシア原子力技術研究所、マレーシア。

UF マレーシア原子力庁

*BT1 マレーシアの機関

m i q（最大吸入量）

USE	最大吸入量

MIS（金属絶縁シリコン）トランジスタ

1997-06-17

金属絶縁シリコントランジスタ。

*BT1 トランジスター

RT m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

MIS（金属絶縁半導体）太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18	
UF	金属・絶縁体半導体太陽電池
*BT1	太陽電池
RT	ショットキー障壁太陽電池
RT	mis (金属絶縁シリコン) トランジスタ

MISCO金属

2000-04-12	
*BT1	クロム合金
*BT1	ニッケル合金
*BT1	鉄合金

MITベイツ研究所ライナック

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08	
MITベイツ電子線形加速器。	
UF	ベイツ研究所 <i>l i n a c m i t</i>
*BT1	線形加速器

MITR（マサチューセッツ工科大学）炉

マサチューセッツ工科大学、原子力研究所、ケンブリッジ、マサチューセッツ州、米国。

UF マサチューセッツ工科大学炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

m i u s（モジュラー集積ユーティリティシステム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
2005 年 1 月まで、MIUS は有効なディスクリプタであった。

USE モジュラー統合ユーティリティシステム

ML − 1 号炉

2000-04-12

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964 年にシャットダウン。

UF 低出力可搬型発電所-1

- *BT1 モバイル炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 窒素冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

mm − 0 0 1 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20	
USE	ニッケル基合金

mm s（メタンスルホン酸メチル）

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE メタンスルホン酸メチル

mn − 2 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE 合金-m n-2 1

MNR 炉

マックマスター大学、ハミルトン、オンタリオ州、カナダ。	
UF	マックマスター大学原子炉
*BT1	ブール型原子炉
*BT1	研究炉
*BT1	同位体製造用原子炉
*BT1	濃縮ウラン炉

mn s 炉

1991-02-11
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE m n s r - c i a e (北京) 炉

MNSR型炉

2004-03-15

UF	ミニチュア中性子源炉
*BT1	タンク型原子炉
*BT1	研究炉
*BT1	水減速炉
*BT1	水冷却型原子炉
*BT1	熱中性子炉
*BT1	濃縮ウラン炉
NT1	ガールー1号炉

NT1	e n t c m n s r（miniature neutron source reactor）炉
NT1	m n s r − c i a e（北京）炉
NT1	m n s r − s d（山東）炉
NT1	m n s r − s h（上海）炉
NT1	m n s r − s z（深埡）炉
NT1	n i r r − 1 号炉
NT1	p a r r − 2 号炉
NT1	s r r − 1 号炉

MNSR − C I A E（北京）炉

2004-03-15

中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2004 年 3 月まで、MNS REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF 北京ミニチュア中性子源炉

UF m n s 炉

*BT1 m n s r 型炉

RT c i a e (中国原子能科学研究院)

)

MNSR − S D（山東）炉

2004-03-15
地質研究院、山東省、中華人民共和国。
2011 年より廃炉の措置。
UF 山東ミニチュア中性子源炉
*BT1 m n s r 型炉

MNSR − S H（上海）炉

2004-03-15
上海検測研究院、中華人民共和国。2008 年より廃炉の措置。
UF 上海ミニチュア中性子源炉
*BT1 m n s r 型炉

MNSR − S Z（深埡）炉

2004-03-15

深圳大学、広東省、中華人民共和国。

UF 深埡ミニチュア中性子源炉

*BT1 m n s r 型炉

m n u（メチルニトロソ尿素）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23	
USE	メチルニトロソ尿素

m o − r e 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 合金-m o - r e - 1

m o − r e 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23	
USE	合金-m o - r e - 2

MOS トランジスタ

金属酸化物シリコントランジスタ。

*BT1 トランジスター

NT1 m o s f e t（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

MOS 太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18	
UF	金属酸化物半導体太陽電池
*BT1	太陽電池

MOS F E T（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

金属酸化膜半導体電界効果トランジスタ	
*BT1	電界効果トランジスタ
*BT1	m o s トランジスタ
RT	c m o s 回路

m p a（最大許容活動）

m p b b（最大許容身体負荷量）

USE 最大許容身体負荷量

m p c（最大許容濃度）

USE 最大許容濃度

m p d（最大許容線量）

USE 最大許容線量

m p e（最大許容被爆）

USE 最大許容被爆量

MPG（２－メルカプトロピオニルグリシン）

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

UF ２－メルカプトロピオニルグリシン

*BT1 アミノ酸

*BT1 チオール

*BT1 放射線防護剤

m p i（多光子イオン化）

USE 最大許容摂取

m p l（最大許容レベル）

USE 最大許容レベル

MR 炉

2000-04-12

UF モスクワ研究炉

*BT1 研究炉

*m r－2*モスクワ炉

USE r p t 炉

*m r g*過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE s n g プロセス

MR R 炉

大学協会、アップトン、ニューヨーク州、米国。

UF ブルックヘブン国立研究所医学研究炉

UF ブルックヘブン国立研究所医療研究炉

UF 米国原子力委員会*m r r* 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

MS 太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18

UF 金属・半導体太陽電池

*BT1 太陽電池

RT 金属半導体接合

m s m r 炉

ミズーリ鉱冶金学校、ローラ、ミズーリ州、米国。

USE u m r r 炉

MS R E 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。

UF 溶融塩炉実験

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 溶融塩冷却炉

MSSTF（中温度ソーラーシステム試験施設）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

サブシステム試験設備とコレクタモジュール試験設備を含むサンディア国立研究所の中温度ソーラーシステム試験施設。

UF コレクタ変調試験施設

UF サブシステム試験施設

UF 中温度ソーラーシステム試験施設

BT1 試験施設

RT 分散形集熱器発電所

RT s t t f u a（太陽熱試験施設ユーザー協会）

MST 逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15

ウィスコンシン大学におけるマディソン対称トーラス、マディソン、ウィスコンシン州、米国。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置

RT 逆転磁場ピンチ

MSUサイクロトロン

5 6 Me V の陽子サイクロトロンと重イオン K 5 0 0 と K 8 0 0 の超伝導サイクロトロンを含む。

UF ミシガン州立大学サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

MT－1 トカマク型装置

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。

*BT1 トカマク型装置

MTHF（メチルテトラヒドロフラン）

2000-04-04

UF メチルテトラヒドロフラン

*BT1 テトラヒドロフラン

MT O（人間・技術・組織）モデル

2013-04-29

人、技術、組織の各要素を含み、1 つの完成システムを持つモデル。

UF 人間・技術・組織モデル

RT ヒューマンファクター

RT マン・マシンシステム

RT リスク評価

RT 制度的要因

MTR（材料試験）炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970 年にシャットダウン。

UF アイダホ材料試験炉

UF 材料試験炉アイダホ

UF 米国原子力委員会材料試験炉アイダホ

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*m t s e*装置

2000-04-12

1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

MT X トカマク型装置

1993-08-09

マイクロ波トカマク実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

*BT1 トカマク型装置

m u f（不明物質質量）

USE 不明物質質量

MUR A シンクロトロン

UF マーク v シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

MUR R 炉

ミズーリ大学、コロンビア、ミズーリ州、米国。

UF コロンビアミズーリ研究炉

UF ミズーリ大コロンビア研究炉

UF ミズーリ大学コロンビア研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

m u s r（ミュオン・スピン緩和法）

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミュオン・スピン緩和

MWD（掘削時測定）システム

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11

地熱井掘削時坑底情報検知システム。

UF ドリル検層

UF 掘削時測定

UF 地殻情報システム

SF シグマログ

BT1 リアルタイムシステム

RT オンラインシステム

RT さく井

RT 遠隔測定

RT 海洋掘削

RT 坑井検層

RT 坑井検層設備

RT 穿孔

m x（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験）装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE m f t f（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）

MZFR（カールスルーエ）炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1986 年に恒久的シャットダウン。

UF 多用途研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r（加圧重水型）炉

ME V 領域 0 1－1 0

*BT1 m e v 領域

MEV領域10-100

*BT1 mev領域

MEV領域100-1000

*BT1 mev領域

N*バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、N*RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF デルタ共鳴 (バリオ)

UF 核子等圧線

UF 同重核 (核子)

UF n*共鳴

SF デルタ (1877) 共鳴

SF n (1150) 共鳴

SF n (1780) 共鳴

SF n (1860) 共鳴

SF n (2040) 共鳴

*BT1 バリオ

NT1 デルタバリオ

NT2 デルタ (1232) バリオ

NT2 デルタ (1600) バリオ

NT2 デルタ (1620) バリオ

NT2 デルタ (1700) バリオ

NT2 デルタ (1900) バリオ

NT2 デルタ (1905) バリオ

NT2 デルタ (1910) バリオ

NT2 デルタ (1920) バリオ

NT2 デルタ (1930) バリオ

NT2 デルタ (1950) バリオ

NT2 デルタ (2000) バリオ

NT2 デルタ (2150) バリオ

NT2 デルタ (2200) バリオ

NT2 デルタ (2400) バリオ

NT2 デルタ (2420) バリオ

NT2 デルタ (3000) バリオ

NT1 n バリオ

NT2 n (1440) バリオ

NT2 n (1520) バリオ

NT2 n (1535) バリオ

NT2 n (1650) バリオ

NT2 n (1675) バリオ

NT2 n (1680) バリオ

NT2 n (1700) バリオ

NT2 n (1710) バリオ

NT2 n (1720) バリオ

NT2 n (1960) バリオ

NT2 n (1990) バリオ

NT2 n (2000) バリオ

NT2 n (2080) バリオ

NT2 n (2100) バリオ

NT2 n (2190) バリオ

NT2 n (2250) バリオ

NT2 n (3000) バリオ

RT フラクショナルペアレンテージ係数

n*共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n*バリオ

Nコード

BT1 コンピュータコード

Nバリオ

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n*バリオ

NT1 n (1440) バリオ

NT1 n (1520) バリオ

NT1 n (1535) バリオ

NT1 n (1650) バリオ

NT1 n (1675) バリオ

NT1 n (1680) バリオ

NT1 n (1700) バリオ

NT1 n (1710) バリオ

NT1 n (1720) バリオ

NT1 n (1960) バリオ

NT1 n (1990) バリオ

NT1 n (2000) バリオ

NT1 n (2080) バリオ

NT1 n (2100) バリオ

NT1 n (2190) バリオ

NT1 n (2250) バリオ

NT1 n (3000) バリオ

N殻

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23

原子電子殻。

UF 原子殻 (n)

BT1 電子構造

N型伝導

*BT1 半導体材料

RT pn接合

N炉

米国エネルギー省ハンフォード特別保留地、リッチランド、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン、コクーン化されている。

UF リッチランドパワーブルトニウム生産炉

UF リッチランドnpr炉

UF 発電ブルトニウム生産炉リッチランド

UF npr炉

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

n(1150)共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-04-19

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE n*バリオ

N(1440)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1470 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ローバー共鳴

UF n (1470) 共鳴

*BT1 n バリオ

n(1470)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1440) バリオ

N(1520)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1520 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1520) 共鳴

*BT1 n バリオ

n(1520)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1520) バリオ

N(1535)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1535 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1535) 共鳴

*BT1 n バリオ

n(1535)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1535) バリオ

N(1650)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオ

N(1675)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオ

N(1680)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1680 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1680) 共鳴

UF n (1688) 共鳴

*BT1 n バリオ

n(1680)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1680) バリオ

n(1688)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1680) バリオ

N(1700)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1700 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1700) 共鳴

*BT1 n バリオ

n(1700)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1700) バリオ

N(1710)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオ

N(1720)バリオ

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオ

n（1780）共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE n*バリオン

n（1860）共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE n*バリオン

N（1960）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 n バリオン

N（1990）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
1987年12月まで、N-1990 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF n（1990）共鳴
*BT1 n バリオン

n（1990）共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE n（1990）バリオン

N（2000）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 n バリオン

n（2040）共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE n*バリオン

N（2080）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 n バリオン

N（2100）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 n バリオン

N（2190）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
1987年12月まで、N-2190 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF n（2190）共鳴
*BT1 n バリオン

n（2190）共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE n（2190）バリオン

N（2250）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 n バリオン

N（3000）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
1987年12月まで、N-3030 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF n（3030）共鳴
*BT1 n バリオン

n（3030）共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE n（3000）バリオン

n－エチルマレイミド

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
USE n e m（n-エチルマレイミド）

N－D方法

BT1 計算法
RT 部分波
RT 分散関係

n－o－ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16
USE ヒップラン

NACサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォール、南アフリカ。
UF フォールサイクロトロン
UF 国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン
UF 南アフリカnac サイクロトロン
UF n a c s s c（国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

NAD（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド。
UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド
UF 補酵素i
*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド
RT ピリジン類

NADH2（ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド）

UF 還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド
UF ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド
*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド

NADP（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド・リン酸。
UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸
UF 補酵素ii
*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド

NAK冷却炉

1986-03-04
1986年3月まで、POTASSIUM COOLED REACTORS およびSODIUM COOLED

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 液体金属冷却炉
NT1 e b r－1号炉
NT1 s l o f s－1号炉
NT1 s l o f s－3号炉
NT1 s l o f s－4号炉
NT1 s 2 d s炉
NT1 s 8 d r炉
NT1 s 8 e r炉
NT1 s e r炉
NT1 s n a p t r a n炉
RT カリウム冷却炉
RT ナトリウム冷却炉

NAP－M蓄積リング

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
BT1 蓄積リング

n a p a p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
1991年10月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

n a s a（アルゼンチン）

2009-03-30
USE アルゼンチン n a s a

n a s a－試験炉

ブラムブルック原子炉施設。
USE p b r炉

n a s a－t r炉

ブラムブルック原子炉施設。
USE p b r炉

NATO

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1976-02-19
北大西洋条約機構。
UF 北大西洋条約機構
BT1 国際機関

NBIサイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
UF ニールス・ボーア研究所サイクロトロン
*BT1 サイクロトロン

n b sシンクロトロン紫外線施設

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
USE サーフii蓄積リング

NBSR炉

米国国立標準技術研究所、ワシントンDC、米国。
UF 米国度量衡基準局炉
UF 米国 n b s炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉

n c r p（米国放射線防護測定審議会）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
米国国立放射線防護測定委員会。
USE 米国 n c r p（放射線防護測定審議会）

NCSCR-1号炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。

UF ノースカロライナ州立大学研究炉-1

UF ローリー-ncsc研究炉-1号炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NCSCR (国立システム信頼性センター)

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1976-06-07

国立システム信頼性センター。

UF 国立システム信頼性センター

*BT1 英国の機関

RT システム分析

ncuspr炉

USE パルサー・ローリー炉

ndaリモート実験ステーション

USE prr炉

ndpp

ETDE: 2002-04-16

P-ニトロ-3-ジメチルアミノプロピオフェノン塩酸。

USE アミン

USE ケトン

USE ニトロ化合物

USE 芳香族

NEA (原子力機関)

1995-03-31

経済協力開発機構の原子力機関。1972年4月まで、欧州原子力機関 (European Nuclear Energy Agency) であった。

UF 欧州原子力機関

UF 原子力機関 (nea)

UF 原子力機関 (oecd)

UF enea (欧州原子力機関)

*BT1 oecd (経済協力開発機構)

NECコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-10-24

日本電気社製コンピュータ。

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

NEM (N-エチルマレイミド)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

N-エチルマレイミド。

UF n-エチルマレイミド

*BT1 イミド

*BT1 放射線増感剤

*BT1 有糸分裂阻害薬

NEMS (ナノ電気機械システム)

2014-08-20

ナノ電気機械システム。

UF ナノ電気機械システム

RT ナノエレクトロニクス

RT mems (微小電気機械システム)

NEP-1号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28

ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。

。1979年、建設開始前にキャンセル。

UF ニューイングランド電力会社原子カプロジェクト-1

UF ニューイングランド発電-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

NEP-2号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28

ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。

。1979年、建設開始前にキャンセル。

UF ニューイングランド電力会社原子カプロジェクト-2

UF ニューイングランド発電-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

nepa (国家環境政策法)

1977-03-14

USE 米国国家環境政策法

neptex過程

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

nervanrx-a1炉

2000-04-12

USE nrx-a1炉

nervanrx-a2炉

USE nrx-a2炉

nervanrx-a3炉

USE nrx-a3炉

nervanrx-a4エンジンシステム試験炉

1993-11-09

USE nrx-a4-est炉

nervanrx-a5炉

USE nrx-a5炉

nervanrx-a6炉

USE nrx-a6炉

nervanrx-a7炉

2000-04-12

USE nrx-a7炉

NERVA (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF ロケット飛翔体応用原子力エンジン

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水素冷却炉

RT xer-2号炉

NET (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置

1986-02-28

UF 次期ヨーロッパトラス

*BT1 トカマク型装置

NETR炉

2000-04-12

ライトパターソン空軍基地、デイトン、オハイオ州、米国。

UF 核技術試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ngl (天然ガス液)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20

USE 天然ガス液

NHR-5炉 (清華大学低温熱供給炉)

2000-12-27

清華大学、北京、中華人民共和国。

UF thr炉 (清華大学低温熱供給炉)

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NI-HARD

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 炭化鉄

*BT1 鉄合金

*BT1 硫黄添加合金

NI-ONEI

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 銅合金

NICAコライダー

2018-04-18

相対論的重イオン衝突型加速器、ニュークロトロンが使われるイオン衝突型施設。

*BT1 円形加速器

*BT1 重イオン加速器

RT jinrニュークロトロン

RT nica bm@n検出器

RT nica mpd検出器

RT nica spd検出器

NICA BM@N検出器

2018-04-20

ニュークロトロンにおけるバリオンマター(Baryonic Matter)(BM@N)

UF ニュークロトロンにおけるバリオンマター (baryonic matter)

UF バリオンマター (baryonic matter) 検出器

RT jinrニュークロトロン

RT nica コライダー

N I C A MPD検出器

2018-04-20
多目的検出器(Multi Purpose Detector (MPD))
UF 多目的検出器
RT 重イオン反応
RT 4 π パイ検出器
RT j i n r ニュークロトロン
RT n i c a コライダー

N I C A SPD検出器

2018-04-20
ニュークリオンスピン構造と分極現象研究のためのスピン物理検出器(Spin Physics Detector (SPD))
UF スピン物理検出器
RT j i n r ニュークロトロン
RT n i c a コライダー

n i f (慣性閉じ込め装置施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

N I K H E F (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所。
UF オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所
*BT1 オランダの機関

N I N A シンクロトロン

UF ダーズバリ・シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

n i o s h (米国職業安全健康学会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
1992 年1 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国 niosh (米国労働安全衛生研究所)

n i p e r (米国石油とエネルギー国立研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
1991 年11 月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国 n i p e r (石油とエネルギー国立研究所)

N I R R - 1 号炉

2004-11-30
エネルギー研究・研修センター (C E R T)、アフマド・ベロ大学、エネルギー委員会、ザリア、ナイジェリア。
UF ナイジェリアミニチュア中性子源炉
*BT1 m n s r 型炉

N I R S (放射線医学総合研究所) サイクロトロン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
放射線医学総合研究所、千葉県、日本。
UF 放射線医学総合研究所サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

N I S U S 施設

ロンドン、英国。
UF 中性子国際規格ウラン源

UF 中性子国際規格中性子源
*BT1 原子炉中性子源施設
RT 校正標準
RT 高速中性子
RT 測定器

n m p (物的純生産)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
SEE 国内総生産
SEE 国民総生産

NMR イメージング

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
BT1 診断技術
RT 核磁気共鳴
RT 高分子ゲル線量計

NMR スペクトル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
核磁気共鳴スペクトル。
UF プロトン磁気共鳴スペクトル
UF 核磁気共鳴スペクトル
UF p m r (陽子磁気共鳴) スペクトル
BT1 スペクトル
RT 核磁気共鳴

n m r 検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
USE 核磁気検層

NMR 分光計

*BT1 スペクトロメーター

n m r (核磁気共鳴)

USE 核磁気共鳴

NN-2170 ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン

NN-2250 ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン

n o . 2 重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

n o k - 1 号炉

北東部スイス発電所A G - 1 号炉。
USE ベツナウ-1 号炉

n o k - 2 号炉

北東部スイス発電所A G - 2 号炉。
USE ベツナウ-2 号炉

n o v a i n

USE カルニチン

NOXSO 法

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-06-29
石炭焚きボイラで生成された煙道ガスからの二酸化硫黄と窒素酸化物の両方を除去することができる乾式吸着剤再生可能システム。
*BT1 s o x ・ n o x 複合プロセス

NPD 炉

ロルフトン、オンタリオ州、カナダ。
1986 年に恒久的シャットダウン。
UF ロルフトン n p d - 2 号炉
UF 原子力実証炉カナダ
UF 原子力実証炉-2 号カナダ
UF n p d - 2 炉

UF n p d 2 ロルフトン炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

n p d - 2 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE n p d 炉

n p r 炉

USE n 炉

n r e l (米国国立再生可能エネルギー実験所)

1994-06-13
USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

NRL サイクロトロン

UF 米国海軍研究試験所サイクロトロン
UF 米国海軍研究所サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

NRL (海軍研究試験所) L I N A C

UF 米国海軍研究試験所 l i n a c
UF 米国海軍研究所 l i n a c
*BT1 線形加速器

NRPB (英国放射線防護委員会)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
英国放射線防護委員会。
UF 英国放射線防護委員会
*BT1 英国の機関

n r t s (アイダホ国立工学・環境研究所)

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1975-12-17
USE アイダホ国立研究所

n r t s - e t r 炉

USE e t r (工学試験) 炉

n r t s - l p t f 炉

USE l p t f 炉

n r u カナダ炉

USE n r u 炉

NRU 炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。
UF カナダ n r u 炉
UF n r u カナダ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

NRX 炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。1993 年に恒久的シャットダウン。
UF カナダ n r x 研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

NRX-A1炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a1* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉

NRX-A2炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a2* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A3炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a3* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A4-EST炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a4* エンジンシステム試験炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A5炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a5* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A6炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a6* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A7炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、*米国*。

UF *nervanrx-a7* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- RT 水素冷却炉

NSCR炉

テキサスA&M大学、カレッジ・ステーション、テキサス州、*米国*。

UF テキサスa&m大 カレッジステーション訓練炉

UF 原子力科学センター原子炉テキサス

UF 大学ステーションテキサス訓練炉

- *BT1 トリガ型原子炉

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉

NSF-RFP炉

ロックウェル・インターナショナル社、コロラド州、*米国*。

UF ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

- UF 原子力安全設備-rfp炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉

NSLS（国立シンクロトロン光源研究所）

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

UF 国立シンクロトロン光源研究所

- *BT1 放射光源
- RT シンクロトロン
- RT 光源
- RT x線源

NSRR（原子炉安全性研究）炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、*日本*。

- UF 原子炉安全性研究炉（日本）
- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 固体均質号炉
- *BT1 混合スペクトル型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水素化物減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

NSTXトカマク装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

国立球状トーラス実験、プリンストン・プラズマ物理研究所、*米国*。

- *BT1 スフェロマック装置

NTA（ニトリロ三酢酸）

- UF ニトリロ三酢酸
- *BT1 アミノ酸
- BT1 キレート化剤

NTR炉

ゼネラル・エレクトリック社、プリザントン、カリフォルニア州、*米国*。

UF ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

UF プレザントン米国ntr炉

UF 原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

NTUプロセス

2000-04-12

空気はレトルトの上部から、オイルシェール床を通して下方に移動する燃焼を支援する。燃焼面が底に到達すると、動作は停止し、使用済み頁岩は廃棄される。バッチプロセスは商業ベースのレトルト処理には適していない。

- RT オイルシェール
- RT レトルト処理

numak炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-10-23

ウイスコンシン大学トカマク、UWMAKI、II、およびIIIのアップグレード。

- USE umak装置（ウイスコンシン大学）

NUR炉

2005-02-11

原子力工学研究組合（URGN）、ドリア、アルジェリア。

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

nx-188

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

- USE 合金-nx-188

Oコード

- BT1 コンピュータコード

O群

- *BT1 リー群
- *BT1 力学的なグループ

O-グリコシル加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.2.1.

- *BT1 グリコシル加水分解酵素
- NT1 アミラーゼ
- NT1 ガラクトシダーゼ
- NT1 キシラナーゼ（xylanase）
- NT1 グルクロニダーゼ
- NT1 グルコシダーゼ
- NT1 セルラーゼ（cellulase）
- NT1 ヒアルロニダーゼ
- NT1 リソチーム

OAPEC（アラブ石油輸出国機構）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

アラブ石油輸出国機構。

- BT1 国際機関
- BT1 石油輸出国
- RT アラブ首長国連邦
- RT アルジェリア民主人民共和国
- RT イラク共和国
- RT エジプト・アラブ共和国
- RT カタール国
- RT クウェート国
- RT サウジアラビア王国
- RT シリア・アラブ共和国
- RT バーレーン王国
- RT 石油
- RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
- RT 中東

RT o p e c (石油輸出国機構)
o a s (米州機構)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
1995 年 2 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 国際機関

O B E 模型

UF 1 ボソン交換模型
*BT1 ボソン交換模型
NT1 o p e 模型
NT2 エレクトリックボーン模型

O E C D (経済協力開発機構)

UF 経済協力開発機構
BT1 国際機関
NT1 n e a (原子力機関)
RT アイスランド共和国
RT アイルランド
RT イタリア共和国
RT オーストラリア連邦
RT オーストリア共和国
RT オランダ王国
RT カナダ
RT ギリシャ共和国
RT スイス連邦
RT スウェーデン王国
RT スペイン
RT チェコ共和国
RT デンマーク王国
RT ドイツ連邦共和国
RT トルコ共和国
RT ニュージーランド
RT ノルウェー王国
RT ハンガリー共和国
RT フィンランド共和国
RT フランス共和国
RT ベルギー王国
RT ポルトガル共和国
RT ポーランド共和国
RT メキシコ合衆国
RT ルクセンブルク大公国
RT 英国
RT 国際エネルギー機関
RT 大韓民国
RT 日本
RT u s a (アメリカ合衆国)

**O E C D M C M S D R W (放
射性廃棄物の海洋投棄のため
の多国間協議監視制度)**

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間
協議監視機構。O E C D 理事会により
1977 年 7 月 22 日に設立。
UF 海洋投棄協議制度
UF o e c d 多国間協議制度
*BT1 国際規則
RT 海洋処分
RT 放射能汚染
RT l c p m p d p w (廃棄物その他
の物の投棄による海洋汚染の防止
に関する条約) (ロンドン条約)

**o e f z s (オーストリアサイバースドル
フ研究センター)**
INIS: 1988-06-22; ETDE: 2002-04-17
USE サイバースドルフ研究センター

o e r (酸素増進比)
USE 酸素富化率
O F (オイル充填) ケーブル
INIS: 1999-10-13; ETDE: 1976-03-11
*BT1 電気ケーブル
RT 送電
RT 送電線

O G R A (磁気ミラー型)

*BT1 磁気鏡
o i y a i (ドブナ合同原子核研究所)
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE j i n r (ドブナ合同原子核研
究所)

O K G - 1 号炉

UF オスカーシャム - 1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

O K G - 2 号炉

UF オスカーシャム - 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

O K G - 3 号炉

UF オスカーシャム - 3 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

O K G - 4 号炉

UF オスカーシャム - 4 号炉
*BT1 動力炉

**O L A D E (ラテンアメリカ・
エネルギー機構)**

2006-10-11
UF ラテンアメリカ・エネルギー機構
(latin american energy organization)
UF ラテンアメリカ・エネルギー機構
(organizacion latinoamericana de
energia)
BT1 国際機関

OMR (有機材減速型) 炉

UF 有機材冷却減速炉
*BT1 有機材減速型炉
*BT1 有機材冷却炉
NT1 a r b u s 炉
NT1 o m r e 炉
NT1 p n p f 炉
RT 動力炉

OMRE 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。1963 年にシャットダウン
。
UF 有機材減速炉実験
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 o m r (有機材減速型) 炉

O P E ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
NT1 ガンメル・ターレルポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル
RT o p e 模型

O P E 模型

UF パイオン交換模型

*BT1 o b e 模型
NT1 エレクトリックボーン模型
RT o p e ボテンシャル

O P E C (石油輸出国機構)

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1975-08-19
石油輸出国機構。
BT1 国際機関
BT1 石油輸出国
RT アラブ首長国連邦
RT アルジェリア民主人民共和国
RT イラク共和国
RT イラン・イスラム共和国
RT インドネシア共和国
RT エクアドル共和国
RT カタール国
RT ガボン共和国
RT カルテル
RT クウェート国
RT サウジアラビア王国
RT ナイジェリア連邦共和国
RT ベネズエラ・ボリバル共和国
RT 石油
RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジ
ャマーヒリーヤ国
RT 中東
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機
構)

**O R - C E F (オークリッジ臨
界実験施設)**

O R N L、オークリッジ、テネシー州、
米国。
UF オークリッジ臨界実験施設
UF 臨界実験施設オークリッジ
UF c e f - o r (オークリッジ臨界
実験施設)
*BT1 ゼロ出力原子炉

**O R A U (オークリッジ連携大
学)**

UF オークリッジ連携大学
*BT1 米国の機関

**O R E L A (オークリッジ国立
研究所電子線形加速器)**

オークリッジ大強度電子ライナック。
*BT1 線形加速器

**O R G D P (オークリッジガス
拡散炉)**

UF オークリッジガス拡散炉
UF k - 2 5 プラント
*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開
発庁)
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州
RT 気体拡散法

**O R I N S (オークリッジ原子
力研究所)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
UF オークリッジ原子力研究所
*BT1 米国の機関

ORMAK装置（オークリッジトカマク装置）

*BT1 トカマク型装置

o r n l x-10 領域黒鉛炉

USE x10 炉

ORNLイソクロナスサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

RT h h i r f （ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

o r n l 研究炉

USE o r r 炉

ORNL（オークリッジ国立研究所）

UF オークリッジ国立研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c （原子力委員会）

*BT1 米国 e r d a （エネルギー研究開発庁）

RT オークリッジ

RT オークリッジ保護区

RT テネシー州

ORNL-PCA炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF プール型臨界集合体 o r n l

UF p c a - o r n l 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

ORR炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1987年にシャットダウン。

UF オークリッジ研究用原子炉

UF o r n l 研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

OSTR炉

オレゴン州立大学、コーバリス、オレゴン州、米国。

UF オレゴン州トリガ型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

OSUR炉

オハイオ州立大学、コロンバス、オハイオ州、米国。

UF オハイオ州立大学炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

o t e c ミストリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE ミスト・リフトサイクル

o t e c リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

o t e c 泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

o t e c （海洋温度差発電）

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-01-27

USE 海洋温度差発電

OWR炉

カリフォルニア大学、ロスアラモス国立研究所（LANL）、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF オメガウェスト炉

UF ロスアラモス国立研究所オメガウェスト炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

Pコード

BT1 コンピュータコード

P状態

BT1 エネルギー準位

P波

地震波については、SEISMIC P WAVES を用いよ。

BT1 部分波

RT 角運動量

RT 量子力学

p 波（地震）

USE 地震 p 波

P不変性

UF パリティ非保存

UF 空間反転

BT1 不変性原理

RT パリティ

RT リー・ヤン理論

P炉

サバンナリバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラント p 炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

P1近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

P2近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

P3近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

PABA（パラアミノ安息香酸）

UF アミノ安息香酸-パラ

UF パラアミノ安息香酸

UF ビタミン $\text{H}-1$

*BT1 アミノ酸

RT ビタミンb群

RT 葉酸

PAD（石油行政保護）区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

UF 石油行政保護区

RT 石油

RT u s a （アメリカ合衆国）

p a e c （フィリピン原子力委員会）

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE フィリピン原子力委員会

p a h （多環芳香族炭化水素）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE 多環芳香族炭化水素

p a h r （事故時崩壊熱除去）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26

事故時崩壊熱除去。

USE 残留熱除去

PANDA検出器

2017-11-01

反陽子消滅。ダルムシュタット。

UF p a n d a 実験

*BT1 放射線検出器

RT f a i r 加速器複合施設

p a r r 炉

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE p a r r - 1 号炉

PARR-1号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。2004年3月まで、PARR REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF イスラマバード炉パキスタン

UF パキスタン原子力研究炉

UF ラワルピンディ研究炉

UF p a r r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PARR-2号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。

UF パキスタンミニチュア中性子源炉

*BT1 m n s r 型炉

p a t g a s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

1000 p s i g、華氏100度で36%の水素と64%の一酸化炭素を含む燃料ガスを製造する石炭ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

p b f a （粒子ビーム核融合加速器）

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-03-04

USE 粒子ビーム核融合加速器

PBI（タンパク質結合ヨウ素）

UF タンパク質結合ヨウ素

*BT1 タンパク質

*BT1 有機ヨウ素化合物

RT 血しょうクリアランス

RT 血液化学
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症
RT 放射線治療
RT c p b (競合タンパク結合)

P B R 炉

N A S A レイス研究センター、プラム・ブルック・ステーション、サンダスキー、オハイオ州、米国。1973 年にシャットダウン。
UF プラムブルック炉施設
UF プラムブルック *n a s a - t r*
UF *n a s a* - 試験炉
UF *n a s a - t r* 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

P B R (米国出力逸走試験施設) 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1992 年にシャットダウン。廃炉。
UF 出力逸走試験施設米国
UF 米国出力逸走試験施設
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 パルス型炉

P B X トカマク装置

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-10-11
ダイバータコイルの再配置と PDX 装置の変更。
UF プリンストンベータ実験 (*p b x* トカマク型装置)
*BT1 トカマク型装置
RT ポロイダル磁場ダイバータ
RT *p d x* (ポロイダルダイバータ実験) 装置

p c a (極冠吸収)
USE 極冠吸収

p c a - l a s l 施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE プラズマコアアセンブリ

p c a - o r n l 炉
USE *o r n l - p c a* 炉

P C A C (軸性電流部分的保存) 則

UF 軸性電流部分的保存則
RT カレント代数
RT 軸性ベクトルカレント

p c b (ポリクロロビフェニル)
ETDE: 2002-04-26
USE ポリ塩化ビフェニル

p c m (出力・冷却不整合) 事故
USE 出力・冷却不整合事故

P C O T P L (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

原子力分野における第三者責任に関するパリ条約。
UF パリ条約 (原子力分野の第三者責任に関する)
UF 原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
UF 第三者責任に関するパリ条約
*BT1 多国間協定
RT 原子力損害賠償責任
RT 責任
RT 民事責任
RT *b c s t p c* (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

p c r (ポリメラーゼ連鎖反応)
1994-06-27
USE ポリメラーゼ連鎖反応

P C T R 炉 (物理定数試験用原子炉)

バテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1972 年にシャットダウン。
UF リッチランド物理定数試験炉
UF 物理定数試験用原子炉 (*p c t r* 炉)
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

P C V (クランク室換気) 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
UF クランク室換気装置
*BT1 汚染制御装置
RT 自動車
RT 内燃機関

P C V C 理論

UF ベクトル電流部分的保存則
RT カレント代数
RT ベクトルカレント

P D P コンピュータ

*BT1 *d e c* コンピュータ

P D P 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1979 年にシャットダウン。
UF サバンナ・リバープロセス開発炉
UF プロセス開発炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
RT 天然ウラン原子炉
RT 濃縮ウラン炉

p d u (プロセス開発試験設備)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE プロセス開発試験設備

P D X (ポロイダルダイバータ実験) 装置

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
UF ポロイダルダイバータ実験
*BT1 トカマク型装置
RT ポロイダル磁場ダイバータ
RT *p b x* トカマク装置

P E C ブラシモン炉

UF *b r a s i m o n e p e c* 炉
*BT1 動力炉
*BT1 *f b r* 型炉

p e p (エノールピルビン酸二リン酸塩)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE エノールピルビン酸二リン酸塩

P E P (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング

UF 電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング
BT1 蓄積リング
NT1 *e p i c* 蓄積リング

p e p r 装置
USE 陰極線管ディジタルザ

P E R O X プロセス

2000-04-12
廃ガスからの硫化水素の除去方法。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

p e t 走査

INIS: 1991-09-16; ETDE: 2001-01-23
USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

P E T N (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)

UF ペンタエリトリートルテトラニトラート
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
*BT1 硝酸塩

P E V 領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
1 0 1 5 ~ 1 0 1 8 e V.
BT1 エネルギー領域

P F - 1 0 0 0 装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
プラズマフォーカス装置、アンジジェイ・ソウタン核物理学研究所、ワルジャワ、ポーランド。
*BT1 プラズマ焦点装置

P F - 3 装置

2016-07-28
プラズマ焦点装置、国立研究センター"クルチャトフ研究所"、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 プラズマ焦点装置

P F R (高速増殖原型) 炉

1994 年に恒久的シャットダウン。
UF ドーンレイ高速増殖原型炉
UF 高速増殖原型炉 (ドーンレイ)
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

P H 価

UF 酸性度
UF 中和 (化学)
RT タンパク質変性

RT 塩基
RT 核酸変性
RT 緩衝剤
RT 酸性土壌
RT 酸中和容量
RT 石灰添加
RT 無機酸
RT 有機酸

p h 染色体
USE フィラデルフィア染色体

PHENIX 検出器

2015-10-27
UF *phenix* 実験
*BT1 放射線検出器
RT ブルックヘブン国立研究所 *rhic* (相対論的重イオンコライダー)
RT *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)

p h i l c o コンピュータ
2000-04-12
1996 年 2 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

PHOBOS 検出器

2015-10-27
UF *phobos* 実験
*BT1 放射線検出器
RT ブルックヘブン国立研究所 *rhic* (相対論的重イオンコライダー)
RT *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)

PHOSAM プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
吸収媒体としてリン酸アンモニウム水溶液を用いてコークス炉ガスのアンモニアを吸収除去し、液体アンモニアとして回収する方法。
BT1 分離工程
RT アンモニア

PHWR (加圧重水型) 炉

UF 加圧重水炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
NT1 アトーチャー 1 号炉
NT1 アトーチャー 2 号炉
NT1 エンバルセ炉
NT1 オグスタ炉
NT1 カイガー 1 号炉
NT1 カイガー 2 号炉
NT1 カイガー 3 号炉
NT1 カイガー 4 号炉
NT1 カクラパー 1 号炉
NT1 カクラパー 2 号炉
NT1 カルパッカム 1 号炉
NT1 カルパッカム 2 号炉
NT1 コルドバ炉
NT1 ジェンティリー 2 号炉
NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT1 タラプルー 3 号炉
NT1 タラプルー 4 号炉
NT1 ダーリントン 1 号炉
NT1 ダーリントン 2 号炉
NT1 ダーリントン 3 号炉

NT1 ダーリントン 4 号炉
NT1 チェルナボダー 1 号炉
NT1 チェルナボダー 2 号炉
NT1 ナローラー 1 号炉
NT1 ナローラー 2 号炉
NT1 ビッカリング 1 号炉
NT1 ビッカリング 2 号炉
NT1 ビッカリング 3 号炉
NT1 ビッカリング 4 号炉
NT1 ビッカリング 5 号炉
NT1 ビッカリング 6 号炉
NT1 ビッカリング 7 号炉
NT1 ビッカリング 8 号炉
NT1 ブルース 1 号炉
NT1 ブルース 2 号炉
NT1 ブルース 3 号炉
NT1 ブルース 4 号炉
NT1 ブルース 5 号炉
NT1 ブルース 6 号炉
NT1 ブルース 7 号炉
NT1 ブルース 8 号炉
NT1 ポイント・ルブロー 1 号炉
NT1 ポイント・ルブロー 2 号炉
NT1 ラジャスタン 1 号炉
NT1 ラジャスタン 2 号炉
NT1 ラジャスタン 3 号炉
NT1 ラジャスタン 4 号炉
NT1 ラジャスタン 5 号炉
NT1 ラジャスタン 6 号炉
NT1 月城 (*wolsung*) 1 号炉
NT1 月城 (*wolsung*) 2 号炉
NT1 月城 (*wolsung*) 3 号炉
NT1 月城 (*wolsung*) 4 号炉
NT1 泰山 3-1 号炉
NT1 泰山 3-2 号炉
NT1 *cvt* (カロライナス) 炉
NT1 *kanupp* (カラチ原子力発電所) 炉
NT1 *mzfr* (カールスルーエ) 炉
NT1 *npd* 炉
RT 動力炉

PIES (プロジェクト独立評価システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF プロジェクト独立評価システム
BT1 エネルギーモデル

PIK 物理モデル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-21
サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

PIK 炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

PI S 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 高分子絶縁体半導体太陽電池

*BT1 太陽電池
RT 有機太陽電池

***pit*s (光誘起過渡分光学)**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
光誘起過渡分光。1997 年 3 月まで、*PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPY* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
USE 分光学

PIXE (粒子励起 X 線) 分析法

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
1980 年 10 月まで、*X-RAY EMISSION ANALYSIS* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
UF プロトン励起 x 線分光法分析
*BT1 x 線放射分析

***pl-11* 言語**
1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

PL/I 言語

BT1 プログラミング言語

***plat* 炉**
USE *pr* 炉

PLBR 炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
ERDA-EPR I 共同デザインプロジェクト。米国。
UF 大型増殖原型炉
*BT1 動力炉
*BT1 *lmfbr* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

PLT 装置

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1979-04-11
UF プリンストン大型トーラス
*BT1 トカマク型装置

PLZT (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1983-07-07
チタン酸ジルコン酸ランタン鉛。
*BT1 ジルコン酸塩
*BT1 チタン酸塩
*BT1 ランタン化合物
BT1 鉛化合物

PM－2 A 炉

キャンプ・センチュリー、グリーンランド、デンマーク。
UF キャンプセンチュリー中型発電プラント 2a
UF 可搬式中型発電所 2 a
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

PM－3 A 炉

マクマード・サウンド、南極。
UF マクマード・サウンド中型発電所 3 a
UF 可搬式中型発電所 3 a
*BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

PMMA（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
UF ポリメタクリル酸メチル
*BT1 ポリアクリラート
RT プレキシグラス
RT メタクリル酸エステル
RT ルサイト

pna（ペプチド核酸）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
多核芳香族化合物。
USE 多環芳香族炭化水素

PNC（動力炉・核燃料開発事業団）

ETDE: 1975-09-11
動力炉・核燃料開発事業団（PNC）は1998年10月、核燃料サイクル機構（JNC）として改組された。
UF 動力炉・核燃料開発事業団
*BT1 日本の機関

pnl（バッテルパシフィックノースウエスト実験室）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE バッテルパシフィックノースウエスト研究所

pnl-cml炉

USE cml炉

pnl-prcf炉

USE prcf炉

PNPF炉

米国原子力委員会、ピクウェ、オハイオ州、米国。1966年にシャットダウン。
UF ピッカー原子力施設
UF ピッカー有機物減速炉
UF 有機材減速炉piqua
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 omr（有機材減速型）炉

PNPP-1号炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
1986年、建設はキャンセル。
UF バターンフィリピン発電所
UF フィリピン原子力発電所-1号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

POPAE蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
Protons On Protons And Electrons。フェルミ国立加速器研究所における陽子・電子・陽子・陽子衝突蓄積リング。1975年計画廃止。
UF popae（陽子陽子電子蓄積リング）
BT1 蓄積リング
RT フェルミ研究所加速器

POPOP（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）

UF ビス（フェニルオキサゾリル）ベンゼン
*BT1 オキサゾール

ppチェーン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
USE 水素燃焼

pp-要素

USE ニコチンアミド

PRスプリングス鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

pr装置

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

pr-6装置

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

pr-7装置

2000-04-12
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1996年3月から1997年3月まで、PR DEVICESがこの概念を表現するために使用された。
USE 磁気鏡

PRCF炉

PNL、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF プルトニウムリサイクル臨界施設
UF pnl-prcf炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プルトニウム炉

PRNC-L-77炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1979年にシャットダウン。
UF プエルトリコ原子力センター1-77炉
UF マヤグスプエルトリコ1-77炉
UF 1-77プエルトリコ炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 濃縮ウラン炉

PROMPTニュートリノ

2018-06-19
*BT1 大気ニュートリノ

PROTO-CLEOステラレータ

*BT1 ステラレータ
RT cleoステラレーター

PRPR炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1976年にシャットダウン。
UF プエルトリコプールタイプ炉
UF マヤグスプエルトリコプール炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉

PRR炉

ユナイテッド・ニュークリア社、ポーリング、ニューヨーク州、米国。1971年にシャットダウン。
UF ポーリング研究炉
UF ndaリモート実験ステーション
UF platr炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

PRR-1号炉

ケソンシティ、フィリピン。
UF ケソンフィリピン炉
UF フィリピン研究炉-1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

PRTR炉

リッチランド、ワシントン州、米国。
UF プルトニウムリサイクル試験炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

PS（高分子半導体）太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 高分子半導体太陽電池
*BT1 太陽電池
RT 有機太陽電池

PSE炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。
UF サバンナ加圧型臨界未満実験
UF 加圧臨界未満実験サバンナ
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 未臨界集合体

psr炉

USE pst r炉

PSS方法

摂動定常状態法。
UF 摂動定常状態法
RT 衝突

PSTR炉

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。2010年9月まで、PSTR REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF トリガ型ペンシルバニア炉
UF ペンシルバニア州トリガ型炉
UF ペンシルバニア州立大学ブリージョール炉
UF ペンシルバニア州立大学研究炉
UF psr炉
UF pst r炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

p s t r 炉

2010-10-14

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシ
ティパーク、ペンシルバニア州、米国。
2010 年 9 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE p s t r 炉

P T F－UNC 炉

ユナイテッド・ニュークリア社、エルム
ズフォード、ニューヨーク州、米国。

UF ユナイティド・ニュークリア社実
証試験施設UF ユナイティド・ニュークリア社実
証試験炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

P T R 炉

カナダ原子力公社、チョークリバー、オ
ンタリオ州、カナダ。1990 年より廃炉の
措置。

UF チョークリバープール試験炉

UF プール型試験用原子炉チョークリ
バー

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

P U R－1 号炉

2005-01-19

パデュー大学、ウェストラファイエット
、インディアナ州、米国。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

**P U S P A T I（マレーシア原
子力研究センター）**

1984-12-04

UF トウン・イスマイル原子力研究セ
ンターUF 原子力発電研究センター（マレー
シア）

*BT1 マレーシアの機関

**P V A（ポリビニールアルコー
ル）**

UF ポリビニールアルコール

*BT1 アルコール

*BT1 ポリビニル

P V C（ポリ塩化ビニール）

UF ポリ塩化ビニール

*BT1 ポリビニル

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

p v d（物理気相成長法）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-11

USE 物理気相成長法

**P V P（ポリビニールピロリド
ン）**

UF ポリビニールピロリドン

*BT1 ピロリドン

*BT1 ポリビニル

*BT1 代用血液

p w r / 2 4 1 型炉

2000-04-12

1975 年まで、PWR/241 TYPE REACTORS
がこの概念を表現するために使用された
。

USE b w（バブコック・アンド・ウィ
ルコックス社）標準炉**p w r / 4 1 型炉**

2000-04-12

USE ウェスティングハウス社標準炉

p w r / 8 0 型炉

2000-04-12

USE c e（コンバッション・エンジニ
アリング社）標準炉**PWR（加圧水型原子）炉**

1997-10-03

UF 加圧水型原子炉

UF 加圧水冷却減速炉

SF エンリコ・フェルミ炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン－1 号炉NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン－2 号炉

NT1 アギーレ炉

NT1 アスコ－1 号炉

NT1 アスコ－2 号炉

NT1 アトランティック－1 号炉

NT1 アトランティック－2 号炉

NT1 アルビン・w・ヴォーグラー－1 号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー－2 号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー－3 号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー－4 号
炉

NT1 アルマラス－1 号炉

NT1 アルマラス－2 号炉

NT1 アングラ－1 号炉

NT1 アングラ－2 号炉

NT1 アングラ－3 号炉

NT1 イエロークリッカー－1 号炉

NT1 イエロークリッカー－2 号炉

NT1 イザール－2 号炉

NT1 イラン－1 号炉

NT1 イラン－2 号炉

NT1 インディアン・ポイント－1 号炉

NT1 インディアン・ポイント－2 号炉

NT1 インディアン・ポイント－3 号炉

NT1 ウェスティングハウス社標準炉

NT1 ウォーターフォード－3 号炉

NT1 ウォーターフォード－4 号炉

NT1 ウルフ・クリッカー－1 号炉

NT1 ウンターバーザ－炉

NT1 エムスラント炉

NT1 エリー湖-1 号炉

NT1 エリー湖-2 号炉

NT1 オクテムベリヤン－2 号炉

NT1 オコニー－1 号炉

NT1 オコニー－2 号炉

NT1 オコニー－3 号炉

NT1 オットー・ハーン炉

NT1 オプリッヒハイム炉

NT1 オルキルト－3 号炉

NT1 カットノン－1 号炉

NT1 カットノン－2 号炉

NT1 カットノン－3 号炉

NT1 カットノン－4 号炉

NT1 カトバー－1 号炉

NT1 カトバー－2 号炉

NT1 カルバートクリフス－1 号炉

NT1 カルバートクリフス－2 号炉

NT1 カルフーン－1 号炉

NT1 カルフーン－2 号炉

NT1 キウォーニ炉

NT1 キャラウェイ－1 号炉

NT1 キャラウェイ－2 号炉

NT1 クアニカシー－1 号炉

NT1 クアニカシー－2 号炉

NT1 クック－1 号炉

NT1 クック－2 号炉

NT1 クバーグ－1 号炉

NT1 クバーグ－2 号炉

NT1 グラーフェンラインフェルト炉

NT1 グラブリーヌ－1 号炉

NT1 グラブリーヌ－2 号炉

NT1 グラブリーヌ－3 号炉

NT1 グラブリーヌ－4 号炉

NT1 グラブリーヌ－5 号炉

NT1 グラブリーヌ－6 号炉

NT1 グリーンウッド－2 号炉

NT1 グリーンウッド－3 号炉

NT1 グリーンカウンティー炉

NT1 クリスタルリバー－3 号炉

NT1 クリスタルリバー－4 号炉

NT1 クリュアス－1 号炉

NT1 クリュアス－2 号炉

NT1 クリュアス－3 号炉

NT1 クリュアス－4 号炉

NT1 クルスコ炉

NT1 グロンド炉

NT1 ゲスゲン炉

NT1 コネチカット・ヤンキー炉

NT1 コマンチェ・ピーク－1 号炉

NT1 コマンチェ・ピーク－2 号炉

NT1 ゴルフエッシュ－1 号炉

NT1 ゴルフエッシュ－2 号炉

NT1 ザイオン－1 号炉

NT1 ザイオン－2 号炉

NT1 サイズウェル－b 炉

NT1 サウス・テキサス－1 号炉

NT1 サウス・テキサス－2 号炉

NT1 サックストン炉

NT1 サバンナ炉

NT1 サマー－1 号炉

NT1 サリー－1 号炉

NT1 サリー－2 号炉

NT1 サリー－3 号炉

NT1 サリー－4 号炉

NT1 サンタルバン－1 号炉

NT1 サンタルバン－2 号炉

NT1 サン・オノフレ－1 号炉

NT1 サン・オノフレ－2 号炉

NT1 サン・オノフレ－3 号炉

NT1 サン・デザート－1 号炉

NT1 サン・デザート－2 号炉

NT1 サン・ローラン－b 1 号炉

NT1 サン・ローラン－b 2 号炉

NT1 シーブルック－1 号炉

NT1 シーブルック－2 号炉

NT1 ジェームス・ポート－1 号炉

NT1 ジェームス・ポート－2 号炉

NT1 シッピングポート炉

NT1 シノン-b2号炉
 NT1 シノン-b3号炉
 NT1 シノン-b4号炉
 NT1 シノン-b1号炉
 NT1 シボー-1号炉
 NT1 シボー-2号炉
 NT1 シュターデ炉
 NT1 ショーa号炉
 NT1 ショーb-1号炉
 NT1 ショーb-2号炉
 NT1 ジーナ-1号炉
 NT1 スターリング-1号炉
 NT1 スターリング-2号炉
 NT1 スリーマイル・アイランド-1号炉
 NT1 スリーマイル・アイランド-2号炉
 NT1 セーレム-1号炉
 NT1 セーレム-2号炉
 NT1 セコイヤ-1号炉
 NT1 セコイヤ-2号炉
 NT1 ソリター-1号炉
 NT1 ターキー・ポイント-3号炉
 NT1 ターキー・ポイント-4号炉
 NT1 タイロン-1号炉
 NT1 タイロン-2号炉
 NT1 ダンピエール-1号炉
 NT1 ダンピエール-2号炉
 NT1 ダンピエール-3号炉
 NT1 ダンピエール-4号炉
 NT1 チアンジュ炉
 NT1 チアンジュ-2号炉
 NT1 チアンジュ-3号炉
 NT1 チェロキー-1号炉
 NT1 チェロキー-2号炉
 NT1 チェロキー-3号炉
 NT1 チャシュマー-1号炉
 NT1 チャシュマー-2号炉
 NT1 チャシュマー-3号炉
 NT1 ディアブロ・キャニオン-1号炉
 NT1 ディアブロ・キャニオン-2号炉
 NT1 デービス・ベッセ-1号炉
 NT1 デービス・ベッセ-2号炉
 NT1 デービス・ベッセ-3号炉
 NT1 トリカスタン-1号炉
 NT1 トリカスタン-2号炉
 NT1 トリカスタン-3号炉
 NT1 トリカスタン-4号炉
 NT1 トリリョ-1号炉
 NT1 トロージャン炉
 NT1 ドール-1号炉
 NT1 ドール-2号炉
 NT1 ドール-3号炉
 NT1 ドール-4号炉
 NT1 ネッカー-1号炉
 NT1 ネッカー-2号炉
 NT1 ノイボッツ-1号炉
 NT1 ノイボッツ-2号炉
 NT1 ノージャン-1号炉
 NT1 ノージャン-2号炉
 NT1 ノースアンナ-1号炉
 NT1 ノースアンナ-2号炉
 NT1 ノースアンナ-3号炉
 NT1 ノースアンナ-4号炉
 NT1 ノースコースト-1号炉
 NT1 バイロン-1号炉
 NT1 バイロン-2号炉
 NT1 バット炉
 NT1 ハムウェントロップ炉
 NT1 ハリス-1号炉

NT1 ハリス-2号炉
 NT1 ハリス-3号炉
 NT1 ハリス-4号炉
 NT1 パリセード-1号炉
 NT1 パリュエル-1号炉
 NT1 パリュエル-2号炉
 NT1 パリュエル-3号炉
 NT1 パリュエル-4号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー-1号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー-2号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー-3号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー-4号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー-5号炉
 NT1 バンデロス-2号炉
 NT1 ハンビッ-1号炉
 NT1 ハンビッ-2号炉
 NT1 ハンビッ-3号炉
 NT1 ハンビッ-4号炉
 NT1 ハンビッ-5号炉
 NT1 ハンビッ-6号炉
 NT1 パンリー-1号炉
 NT1 パンリー-2号炉
 NT1 パンリー-3号炉
 NT1 パーキンス-1号炉
 NT1 パーキンス-2号炉
 NT1 パーキンス-3号炉
 NT1 ビブリス-1号炉
 NT1 ビブリス-2号炉
 NT1 ビブリス-3号炉
 NT1 ビブリス-4号炉
 NT1 ビュジェイ-2号炉
 NT1 ビュジェイ-3号炉
 NT1 ビュジェイ-4号炉
 NT1 ビュジェイ-5号炉
 NT1 ピルグリム-2号炉
 NT1 ピルグリム-3号炉
 NT1 ビーバーバレー-1号炉
 NT1 ビーバーバレー-2号炉
 NT1 ファーリー-1号炉
 NT1 ファーリー-2号炉
 NT1 ファーンウム-1号炉
 NT1 ファーンウム-2号炉
 NT1 フィリップスブルグ-2号炉
 NT1 フェッセンハイム-1号炉
 NT1 フェッセンハイム-2号炉
 NT1 フォークドリバー-1号炉
 NT1 フラマンビル-1号炉
 NT1 フラマンビル-2号炉
 NT1 フラマンビル-3号炉
 NT1 ブルー・ヒルズ-1号炉
 NT1 ブルー・ヒルズ-2号炉
 NT1 ブレードウッド-1号炉
 NT1 ブレードウッド-2号炉
 NT1 プレリー・アイランド-1号炉
 NT1 プレリー・アイランド-2号炉
 NT1 ブロックドルフ炉
 NT1 ヘイブン-1号炉
 NT2 コシュコノング-1号炉
 NT1 ヘイブン-2号炉
 NT2 コシュコノング-2号炉
 NT1 ベツナウ-1号炉
 NT1 ベツナウ-2号炉
 NT1 ペブルスプリングス-1号炉
 NT1 ペブルスプリングス-2号炉
 NT1 ベルビル-1号炉
 NT1 ベルビル-2号炉
 NT1 ベルフォンテ-1号炉
 NT1 ベルフォンテ-2号炉
 NT1 ポイント・ビーチ-1号炉
 NT1 ポイント・ビーチ-2号炉

NT1 ボルセラ炉
 NT1 マーブル・ヒル-1号炉
 NT1 マーブル・ヒル-2号炉
 NT1 マクガイヤー-1号炉
 NT1 マクガイヤー-2号炉
 NT1 マリブ-1号炉
 NT1 ミッドランド-1号炉
 NT1 ミッドランド-2号炉
 NT1 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT1 ミルストン-2号炉
 NT1 ミルストン-3号炉
 NT1 むつ炉
 NT1 メイン・ヤンキー炉
 NT1 ヤンキーロー号炉
 NT1 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT1 ランチェ・セコ-1号炉
 NT1 リングハルス-2号炉
 NT1 リングハルス-3号炉
 NT1 リングハルス-4号炉
 NT1 ルーシー-1号炉
 NT1 ルーシー-2号炉
 NT1 ルブレイエ-1号炉
 NT1 ルブレイエ-2号炉
 NT1 ルブレイエ-3号炉
 NT1 ルブレイエ-4号炉
 NT1 ルプール炉
 NT1 レーニン炉
 NT1 レオニド・ブレジネフ炉
 NT1 レメルシェン炉
 NT1 レモニス-1号炉
 NT1 レモニス-2号炉
 NT1 ロシア型加圧水型炉
 NT2 アルメニア1号炉
 NT2 アルメニア2号炉
 NT2 カリーニン-1号炉
 NT2 カリーニン-2号炉
 NT2 カリーニン-3号炉
 NT2 カリーニン-4号炉
 NT2 クダシラム-1号炉
 NT2 クダシラム-2号炉
 NT2 グライフスバルト1号炉
 NT2 グライフスバルト2号炉
 NT2 グライフスバルト3号炉
 NT2 グライフスバルト4号炉
 NT2 グライフスバルト5号炉
 NT2 グライフスバルト6号炉
 NT2 ケセロフチェ-1号炉
 NT2 コズロドイ1号炉
 NT2 コズロドイ2号炉
 NT2 コズロドイ3号炉
 NT2 コズロドイ4号炉
 NT2 コズロドイ5号炉
 NT2 コズロドイ6号炉
 NT2 コラー-1号炉
 NT2 コラー-2号炉
 NT2 コラー-3号炉
 NT2 コラー-4号炉
 NT2 ザポロジェ-1号炉
 NT2 ザポロジェ-2号炉
 NT2 ザポロジェ-3号炉
 NT2 ザポロジェ-4号炉
 NT2 ザポロジェ-5号炉
 NT2 ザポロジェ-6号炉
 NT2 シュテンダール-1号炉
 NT2 タータリアン炉
 NT2 テメリン-1号炉
 NT2 テメリン-2号炉
 NT2 ドコバニー-1号炉
 NT2 ドコバニー-2号炉
 NT2 ドコバニー-3号炉

NT2 ドコパニー 4 号炉
NT2 ノボボロネジー 1 号炉
NT2 ノボボロネジー 2 号炉
NT2 ノボボロネジー 3 号炉
NT2 ノボボロネジー 4 号炉
NT2 ノボボロネジー 5 号炉
NT2 パクシュ 1 号炉
NT2 パクシュ 2 号炉
NT2 パクシュ 3 号炉
NT2 パクシュ 4 号炉
NT2 バラコボー 1 号炉
NT2 バラコボー 2 号炉
NT2 バラコボー 3 号炉
NT2 バラコボー 4 号炉
NT2 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) 1 号炉
NT2 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) 2 号炉
NT2 フラグアー 1 号炉
NT2 ブラフトヴィツェー 1 号炉
NT2 ボフニチェー 1 号炉
NT2 ボフニチェー 2 号炉
NT2 モホフチェー 1 号炉
NT2 モホフチェー 2 号炉
NT2 ロストフ 1 号炉
NT2 ロストフ 2 号炉
NT2 ロストフ 3 号炉
NT2 ロビーサー 1 号炉
NT2 ロビーサー 2 号炉
NT2 ロブノー 1 号炉
NT2 ロブノー 2 号炉
NT2 ロブノー 3 号炉
NT2 ロブノー 4 号炉
NT2 ロブノー 5 号炉
NT2 田湾 1 号炉
NT2 田湾 2 号炉
NT2 南ウクライナー 1 号炉
NT2 南ウクライナー 2 号炉
NT2 南ウクライナー 3 号炉
NT1 ロビンソン 2 号炉
NT1 ワッツバー 1 号炉
NT1 ワッツバー 2 号炉
NT1 伊方 1 号機
NT1 伊方 2 号機
NT1 伊方 3 号機
NT1 蔚珍 (ulchin) 1 号炉
NT1 蔚珍 (ulchin) 2 号炉
NT1 蔚珍 (ulchin) 3 号炉
NT1 蔚珍 (ulchin) 4 号炉
NT1 蔚珍 5 号炉
NT1 蔚珍 6 号炉
NT1 玄海原子力 1 号炉
NT1 玄海原子力 2 号炉
NT1 玄海原子力 3 号炉
NT1 玄海原子力 4 号炉
NT1 古里 1 号炉
NT1 古里 2 号炉
NT1 古里 3 号炉
NT1 古里 4 号炉
NT1 紅沿河 1 号炉
NT1 紅沿河 2 号炉
NT1 紅沿河 3 号炉
NT1 紅沿河 4 号炉
NT1 高浜 1 号機
NT1 高浜 2 号機
NT1 高浜 3 号機
NT1 高浜 4 号機
NT1 新月城 1 号炉
NT1 新古里 1 号炉
NT1 新古里 2 号炉

NT1 新古里 3 号炉
NT1 秦山 1 号炉
NT1 秦山 2 1 号炉
NT1 秦山 2 2 号炉
NT1 秦山 2 3 号炉
NT1 秦山 2 4 号炉
NT1 川内原子力 1 号機
NT1 川内原子力 2 号機
NT1 大亜湾 1 号炉
NT1 大亜湾 2 号炉
NT1 大飯 1 号機
NT1 大飯 2 号機
NT1 大飯 3 号機
NT1 大飯 4 号機
NT1 長江 1 号炉
NT1 長江 2 号炉
NT1 敦賀 2 号機
NT1 寧徳 1 号炉
NT1 寧徳 2 号炉
NT1 寧徳 3 号炉
NT1 寧徳 4 号炉
NT1 馬鞍山 1 号炉
NT1 馬鞍山 2 号炉
NT1 泊 1 号機
NT1 泊 2 号機
NT1 泊 3 号機
NT1 美浜 1 号機
NT1 美浜 2 号機
NT1 美浜 3 号機
NT1 福清 1 号炉
NT1 福清 2 号炉
NT1 福清 3 号炉
NT1 福清 4 号炉
NT1 福清 5 号炉
NT1 福清 6 号炉
NT1 方家山 1 号炉
NT1 方家山 2 号炉
NT1 防城港 1 号炉
NT1 防城港 2 号炉
NT1 陽江 1 号炉
NT1 陽江 2 号炉
NT1 陽江 3 号炉
NT1 陽江 4 号炉
NT1 嶺澳 1 号炉
NT1 嶺澳 2 号炉
NT1 嶺澳 3 号炉
NT1 嶺澳 4 号炉
NT1 basf 1 号炉
NT1 basf 2 号炉
NT1 br 3 号炉
NT1 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT1 carem 25 号炉
NT1 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT1 efd 50 号炉
NT1 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT1 mh-1a 炉
NT1 nep-1 号炉
NT1 nep-2 号炉
NT1 pm-2a 炉
NT1 pm-3a 炉
NT1 pnp 1 号炉
NT1 slc 原型炉
NT1 selni 炉
NT1 sm-1 号炉
NT1 sm-1a 号炉
NT1 tva-1 号炉
NT1 tva-2 号炉

NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) 1 号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) 3 号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) 4 号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) 5 号炉
NT1 wup 3 号炉
NT1 wup 4 号炉
NT1 wup 5 号炉
NT1 wup 6 号炉
NT1 wyl 1 号炉
NT1 wyl 2 号炉

P Y T H O N

2019-01-17

BT1 プログラミング言語

P Z T (ジルコンチタン酸鉛)

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1982-12-23

チタン酸ジルコン酸鉛。

UF ジルコンチタン酸鉛

*BT1 ジルコン酸塩

*BT1 チタン酸塩

BT1 鉛化合物

RT セラミックス

Q コード

BT1 コンピュータコード

Q スイッチ

RT スイッチ

RT レーザー

Q 装置

*BT1 オープンブラズマ装置

NT1 ヘリオス装置

NT1 qp 装置

RT 磁気鏡

Q 値

BT1 エネルギー

RT 核反応速度論

Q ーシフト

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-26

RT ベータトロン振動

RT 粒子ビーム

q b i t s

2005-09-30

USE 量子情報量単位

q c d (量子色力学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-01-09

USE 量子色力学

q f (放射)

USE 線質係数

Q P 装置

*BT1 q 装置

R コード

BT1 コンピュータコード

R 因子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

材料の熱抵抗値の測定。

RT 断熱

RT u 値

R 行列

- BT1 行列
- RT マルチレベル分析
- RT 核反応
- RT 群論

R 中心

- *BT1 色中心

R 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF サバンナ・リバー・プラント *r* 炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

r (1650) 共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

r (2510) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-04-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f6 (2510) 中間子

r - リボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19
USE リボゾームリボ核酸

R - 1 号炉

ストックホルム、スウェーデン。
UF スウェーデン *r* - 1 号炉
UF スtockホルム *r* - 1 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

R - 2 号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。
UF スウェーデン *r* - 2 号炉
UF スタズビッフ *r* - 2 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

r - 3 / アダム炉

USE オゲスタ炉

R - A 炉

V I N C A 原子力科学研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。
UF ユーゴスラビア *r* - a 炉 *v i n c a*
UF *v i n c a r* - a 炉ユーゴスラビア
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

R - B 炉

V I N C A 原子力研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。
UF ユーゴスラビア *r* - b 炉 *v i n c a*
UF *v i n c a r* - b 炉ユーゴスラビア
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

r - f 質量分析計

USE 動的質量分析計

R 2 - 0 号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。
UF スウェーデン *r* 2 - 0 号炉
UF スタズビッフ *r* 2 - 0 号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

R A - 1 0 号炉

2018-03-07
プエノスアイレス、アルゼンチン。現在建設中。RA-3 号炉が RA-10 号炉に置き換えられる。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

r a 333

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 合金 - *r a* - 333

R A - 0 号炉

U N コルドバ / C N E A、アルゼンチン原子力委員会、コルドバ、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 0
UF アルゼンチン - 0 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉

R A - 1 号炉

C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 1
UF アルゼンチン - 1 号炉
UF *r a* - 1 エンリコ・フェルミ
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉

R A - 2 号炉

C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。廃炉。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 2
UF アルゼンチン - 2 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉

R A - 3 号炉

C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチンエセイサ *r a* - 3 炉

UF アルゼンチン炉 *r a* - 3
UF アルゼンチン - 3 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

R A - 4 号炉

2002-08-13
UF アルゼンチンエセイサ *r a* - 4 炉
UF アルゼンチン炉 *r a* - 4
UF アルゼンチン - 4 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

R A - 5 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 5
UF アルゼンチン - 5 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

R A - 6 号炉

2001-03-01
C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 6
UF アルゼンチン - 6 号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

R A - 8 号炉

2002-11-20
C N E A (アルゼンチン原子力委員会)、プエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉 *r a* - 8
UF アルゼンチン - 8 号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

R A K E - 2 号炉

ETDE: 1975-09-11
ローゼンドルフ原子力中央研究所、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。1997 年より廃炉の措置。
UF ロッセンドルフ臨界集合体実験
UF *r a k e* 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉

R A Z D A N コンピュータ

BT1 コンピュータ

R B－1 号炉

モンテ・コロリーノ原子力工学研究所、ボローニャ大学、ボローニャ、イタリア。
1986 年より廃炉の措置。
UF ボローニャー1号炉
UF モンテコロリーノ r b－1号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

R B－2 号炉

1986 年より廃炉の措置。
UF ボローニャー2号炉
UF モンテコロリーノ r b－2号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 熱中性子炉

R B－3 号炉

2014 年より廃炉の措置。
UF ボローニャー3号炉
UF モンテコロリーノ r b－3号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉

R B E（生物効果比）

UF 生物効果比
RT 酸素富化率
RT 生物学的放射線効果
RT 線エネルギー付与
RT 線質係数
RT 放射線効果
RT 放射線質

R B M炉

2018-03-07
サンパウロ州、ブラジル。計画中
UF ブラジル多目的炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

r b m k－1 0 0 0 炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
USE レニングラードー1号炉

r b m k－1 5 0 0 炉

INIS: 1996-02-09; ETDE: 1984-09-20
USE イグナリナー1号炉

r c－1 号炉

USE トリガー2型ローマ炉

r c－4 号炉カサッチア

USE r i t m o 炉

R C I C（原子炉隔離時冷却）システム

1993-04-27
UF 原子炉隔離時冷却システム
*BT1 原子炉冷却系

R C N（オランダ原子炉センター）

オランダ原子力センター、1976 年8月1日に、オランダエネルギー研究センターと名称変更された。以後、ECN がこの概念を表現するために使用された。
UF オランダ原子炉センター（ペテン）
*BT1 e c n（オランダエネルギー研究センター）

R C N P（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
核物理研究センター、大阪大学、日本。
UF 大阪大学核物理研究センターサイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

r d f（廃棄物固形燃料）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02
USE 廃棄物固形燃料

R E D D（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

2013-04-29
森林の減少および劣化に伴う地球温暖化ガスの排出を削減するための、市場と財政の誘導策またはその手順。
UF 森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減
RT 温室効果ガス
RT 森林
RT 森林減少
RT 大気汚染防止
RT 排出量取引
RT u n f c c c（国連気候変動枠組条約）

r e z l r－0 炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03
USE l r－0 炉

r e z t r－0 炉

USE t r－0 炉

R F L P（制限酵素切断片多型）

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1987-10-22
制限酵素切断片多型。
RT エンドヌクレアーゼ
RT ヒト染色体
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝的変異性
RT 染色体

r f q（高周波四重極型加速器）

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-05-03
USE 四重極型リニアック

R F X逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15
反転磁場実験、パドヴァ大学、イタリア。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

R G－1 M号炉

UF ノリルス研究炉 rg-1m

*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

r i a（放射免疫測定）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 放射免疫検定

R I Cプロセス

2000-04-12
*BT1 脱硫

R I E N－1 号炉

原子力工学研究所、リオデジャネイロ、ブラジル。
UF アルゴノート・リオ炉
UF アルゴノート・r i e n－1号炉
UF リオ原子力工学研究所炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

R I L A C（理研重イオン線型加速器）

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
周波数可変重イオン加速器、理化学研究所、埼玉県、日本。
UF 埼玉調律重イオン線型加速器
UF 理研重イオン線型加速器
UF 理研 l i n a c（重イオン線型加速器）
UF i p c r l i n a c（理研重イオン線型加速器）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器

r i n g o t r o n

USE 電子リング加速器

R I N S C 炉

ロードアイランド原子力委員会、ロードアイランド原子力センター、ナラガンセット、ロードアイランド州、米国。
UF ロードアイランド原子力センター炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

r i s a（標識化人血清アルブミン）

USE アルブミン
USE 有機ヨウ素化合物

R I S E（ラブル原位置抽出）

2000-04-12
R I S Eはオイルシェール処理の改良型原位置処理で、採掘頁岩の20%が表面のレトルト処理で除去され、残りは空気流を用い、オイルシェールの一部分の燃焼から連続して発生する高温ガスを利用してレトルト処理された。瓦礫その場抽出。
BT1 改良型原位置処理
RT オイルシェール
RT 原位置蒸留

R I T A C線量計

放射線誘発熱活性化電流に基づく受動的な固体線量計。
*BT1 線量計
RT r i t a d 線量計

R I T A D線量計

放射線誘発熱活性化脱分極に基づく一体型固体線量計。

- *BT1 線量計
- RT 誘電材料
- RT r i t a c線量計

R I T M O炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。1984 年より廃炉の措置。

- UF カサッチアー4号炉
- UF r c - 4号炉カサッチアー
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

r j h炉

- 2005-02-11
- USE ジュール・ホロビッツ炉

r k r（リュードベリ・クライン・リース）法

- USE リュードベリ・クライン・リース法

R N Aプロセッシング

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-12-17
前駆体として合成されたRNA 分子が、切断、化学修飾、切断再結合などの化学構造変化を受け、機能分子に変換される過程。

- NT1 スプライシング
- RT リボ核酸アーゼ
- RT 核タンパク質
- RT 伝令 r n a
- RT r n aポリメラーゼ

R N Aポリメラーゼ

- INIS: 1995-01-10; ETDE: 1984-01-27
- *BT1 ポリメラーゼ
- RT 核タンパク質
- RT 転写
- RT 転写要素
- RT 伝令 r n a
- RT d n aポリメラーゼ
- RT r n aプロセッシング
- RT r n a（リボ核酸）

R N A（リボ核酸）

- 1996-05-03
- UF リボ核酸
- *BT1 核酸
- NT1 リボゾームリボ核酸
- NT1 転移リボ核酸
- NT1 伝令 r n a
- RT イントロン
- RT ストランド破壊
- RT スプライシング
- RT ミクロソーム
- RT リボゾーム
- RT 遺伝子オペロン
- RT 核小体
- RT 原位置ハイブリダイゼーション
- RT r n aポリメラーゼ

r n p p -ルプール炉

- USE ルプール炉

r o - 0 7 - 0 5 8 2（ミノシダゾール）

- INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
- USE ミノシダゾール

R O S E（残油超臨界抽出）プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
- 残油超臨界抽出プロセスで、還元原油、真空残留物の抽出処理のための選択的な種々の溶媒の使用を含む。
- RT 残留燃料

R P - 0炉

- 2019-01-28
- ペルー原子力エネルギー研究所、リマ、ペルー。
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 水減速炉

R P - 1 0号炉

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
- ペルー原子力研究所、リマ、ペルー。
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

R P L（蛍光）線量計

- UF ガラス線量計
- UF フルオロッド
- UF 蛍光線量計
- *BT1 ルミネッセンス線量計
- RT リン酸塩ガラス

R P T炉

- モスクワ、ロシア連邦。
- UF 物理技術研究炉モスクワ
- UF m r - 2モスクワ炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 混合スペクトル型炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

r r c、カルパツカム

- INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-11
- USE i g c a r（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

r s c w炉

- USE w s u r炉

r s iアボガドロ炉

- USE アボガドロ r s - 1号炉

R T Pトカマク型装置

- 1993-08-03
- レインハウゼン・トカマク計画、オランダ。
- *BT1 トカマク型装置

R T P炉

- 1984-12-04
- 原子炉 トリガ型プスパチ。
- UF トリガ型プスパチ炉
- UF プスパチトリガ型炉
- UF 原子炉 トリガ型プスパチ
- *BT1 トリガ型原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉

R T R炉

- サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。
- UF サバンナ・リバー研究所 r t r炉
- UF 共鳴試験炉サバンナ
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 生産炉

R T S - 1号炉

- 軍用原子力センター、ピサ、イタリア。
- 2016 年より廃炉の措置。
- UF ガリレオ・ガリレイ・イタリア
- UF サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

R V - 1号炉

- ベネズエラ科学研究院、I V I C、カラカス、ベネズエラ。
- UF ヴェネズエラー1号炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

R W E - バイエルンヴェルク炉

- グンドレミンゲン、ドイツ連邦。1977 年1 月に恒久的シャットダウン。
- UF グンドレミンゲン k r b 炉
- UF グンドレミンゲン - 1号炉
- UF 原子力発電所 r w e - バイエルン発電所
- UF k r b 炉
- UF r w e - バイエルンヴェルク - a 炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

r w e - バイエルンヴェルク - a 炉

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-11
- USE r w e - バイエルンヴェルク炉

r w e - バイエルンヴェルク - b 炉

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
- USE グンドレミンゲン - 2号炉

r w e - バイエルンヴェルク - c 炉

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
- USE グンドレミンゲン - 3号炉

r w s u 炉

- USE w s u r炉

S アンチクォーク

- 2007-06-26
- *BT1 反クォーク
- *BT1 スクォーク

S クォーク

- INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
- *BT1 クォーク
- *BT1 ストレンジ粒子
- NT1 s アンチクォーク
- RT ストレンジオニウム

S コード

- BT1 コンピュータコード

S チャンネル

- RT マンデルスタム表示
- RT 粒子相互作用
- RT t チャンネル
- RT uチャンネル

S 行列

- UF 衝突行列
- UF t-マトリクス法
- BT1 行列
- RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム
- RT ユニタリー性
- RT ランダウカーブ
- RT 解析関数
- RT 散乱
- RT 散乱振幅
- RT 詳細釣り合いの原理
- RT 場の量子論
- RT 単一ボール近似
- RT 特異点

S 状態

- BT1 エネルギー準位

S 中心

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 色中心

S 波

- 地震波については、SEISMIC S WAVES を用いよ。
- BT1 部分波
 - RT 角運動量
 - RT 量子力学

S 粒子 (超対称性粒子)

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

- UF 超対称性粒子
- *BT1 仮説粒子
- NT1 ウィーノ
- NT1 グラビティーノ
- NT1 グレイーノ
- NT1 ジーノ
- NT1 ディラチーノ
- NT1 ニュートラリーノ
- NT1 ヒグシーノ
- NT1 フォティーノ

s-1930共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE x (1935) 中間子

s-993共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE f0 (980) 中間子

S-N線図

- *BT1 ダイアグラム
- RT 応力
- RT 材料試験
- RT 疲労

S10FS-1号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-1
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 10号炉

S10FS-3号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-3
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 10号炉

S10FS-4号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-4
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 10号炉

S1C原型炉

KAPL、ニスカユナ、ニューヨーク州、米国。
*BT1 モバイル炉
*BT1 試験炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

S2DS炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF snap-2 実証システム
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 2号炉

s4炉

2000-04-12
SEE snap 炉

S8DR炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF snap-8 実証炉
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 8号炉

S8ER炉

アトミックスインターナショナル社、ロックスウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF snap-8 実験炉
*BT1 nak 冷却炉
*BT1 snap 8号炉

s8g原型炉

2000-04-12
1995 年 1 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 船舶推進用原子炉

sas (国立原子力安全放射線障害防止局)

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1985-08-09
1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 連邦放射線障害防止局

SAPHIR炉

- *BT1 ブール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

sar-2号炉

カールスルーエ急速熱アルゴノート炉、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
USE シュタルク炉

SAREF (安全性研究実験施設) 炉

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
INEL、アイダホフオールズ、アイダホ州、米国。
UF 安全性研究実験施設炉
UF inel 安全研究実験用施設炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

SBLOCA (小破断冷却材喪失事故)

2017-07-18
UF 小破断冷却材喪失事故
*BT1 冷却材喪失事故

SBR-1号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖1号炉
UF br-1号炉 (ロシア連邦)
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 lmfbbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SBR-2号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖2号炉
UF br-2号炉 (ロシア連邦)
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 水銀冷却炉
*BT1 lmfbbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SBR-5号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖5号炉
UF br-5号炉 (ロシア連邦)
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 lmfbbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SDSコンピュータ

- BT1 コンピュータ

seedis

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
社会的、経済的、環境的、人口統計データのコンピュータ・インデックス。1995 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 情報システム

SEIDB (太陽エネルギー情報データベース)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 太陽エネルギー情報データベース (*seidb*)
BT1 情報システム

SELNI 炉

UF トリノ・ベルチェレッセ炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

sem (顕微鏡法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
USE 走査電子顕微鏡

SER 炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1970 年にシャットダウン。
UF *snap-2* 実験炉
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 nak 冷却炉

seri (米国立再生可能エネルギー実験所)

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-02-14
USE 米国立再生可能エネルギー研究所

SESAME シンクロトロン研究所

2018-11-09
中東実験科学応用シンクロトロン光、I 研究所、アラン、ヨルダン。
BT1 国際機関
RT 光源
RT 放射光源
RT sesame 蓄積リング
RT x 線源

SESAME 蓄積リング

2018-11-09
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT sesame シンクロトロン研究所

SH-プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.22.
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カテプシン (cathepsins)
NT1 パパイン
NT1 連鎖球菌プロテイナーゼ

SHCA 炉

UF 半・均質臨界集合体
UF 半均質臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

SHEL A ヘリカル型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 heliac ステラレータ
RT h-1 ヘリカル型装置

shf 放射

USE 電波放射
USE ghz 領域 01-100

SI 単位

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-07-07
UF グレイ
UF シーベルト
UF シーベルト単位
UF ベクレル
BT1 ユニット
RT メートル法

SI 半導体検出器

UF シリコン半導体検出器
*BT1 半導体検出器
NT1 シリコンストリップ検出器
NT1 リチウムドリフト型シリコン検出器

SICROMO 9M

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄基合金

sid (突発性電離層擾乱)

USE 突発性電離層擾乱

sims (二次イオン質量分析計)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
二次イオン質量分析計。
USE イオンマイクロプローブ分析
USE 質量分析

SIN サイクロトロン

590 MeV のリングサイクロトロンと 2 つのインジェクタサイクロトロンを含む。
UF スイス原子力研究サイクロトロン
UF ビリゲンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

SINP トカマク型装置

1994-06-29
サハ原子核研究所、カルカッタ、インド。
*BT1 トカマク型装置

SIS シンクロトロン

1991-02-11
UF ダルムシュタットシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

SL 群

*BT1 リー群

SL-1 号炉

NRTS、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961 年に事故で破壊され、シャットダウン。
UF 定常低出力発電所-1
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 沸騰水型原子炉

slac (スタンフォード線形加速器センター)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE スタンフォード線形加速器センター

slaggie 模型

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 輸送理論

slc 検知器

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-01-16
1992 年 1 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。
USE スタンフォードリニアコライダー検出器

slc (スタンフォードリニアコライダー)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE スタンフォードリニアコライダー

sls (スイス放射光源)

2000-06-02
USE スイス放射光源

slurex 過程

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 分離工程

SM-1 号炉

UF 定常中出力発電所-1
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

SM-1 未臨界集合体

2018-08-20
核エネルギー応用研究所、パヴィーア、イタリア。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 未臨界集合体

SM-1A 号炉

米国陸軍工兵隊、フォートグリーリー、アラスカ州、米国。
UF 定常中出力発電所-1a
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

SM-2 号炉

UF メレクス smr2 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

smartor 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1995 年 1 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。
USE トカマク型装置

smokatron

USE 電子リング加速器

sm-p 装置

USE 走査測定プロジェクター

smr 炉

2000-04-12
1995 年 1 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。
SEE 黒鉛減速炉

SN比

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-10-28
1986年4月まで、NOISEがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 無次元数
- RT 確度
- RT 雑音
- RT 信号
- RT 分解能

sn方法

- USE 離散縦座標法

SNAP炉

原子力補助電力用原子炉システム。

- UF snap 4号炉
- SF s4炉
- *BT1 宇宙用電力源原子炉
- NT1 snap 10号炉
- NT2 s10fs-1号炉
- NT2 s10fs-3号炉
- NT2 s10fs-4号炉
- NT1 snap 2号炉
- NT2 s2ds炉
- NT1 snap 50号炉
- NT1 snap 8号炉
- NT2 s8dr炉
- NT2 ser炉
- RT 熱電子炉

snap-2/10atsf遮蔽炉

- 2000-04-12
- USE snap-tsff炉

snap-2実証システム

- USE s2ds炉

snap-2実験炉

- USE ser炉

snap-8実験炉

- USE ser炉

snap-8実証炉

- USE s8dr炉

SNAP-TSF炉

- 2000-04-12
- アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
- UF snap-2/10atsf遮蔽炉
- *BT1 カリウム冷却炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

SNAP 10号炉

- アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
- *BT1 カリウム冷却炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 snap炉
- NT1 s10fs-1号炉
- NT1 s10fs-3号炉
- NT1 s10fs-4号炉

SNAP 2号炉

- アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 snap炉
- NT1 s2ds炉

snap 4号炉

- 2000-04-12
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE snap炉

SNAP 50号炉

- 1993-02-18
- プラット・アンド・ホイットニー・エアクラフト社、ミドルタウン、コネティカット州、米国。
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 snap炉

SNAP 8号炉

- ロックウェル・インターナショナル社、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 snap炉
- NT1 s8dr炉
- NT1 ser炉

SNAPTRAN炉

- 米国。1960年代に廃止された計画。
- UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 過渡試験炉
- UF snaptran-1号炉
- UF snaptran-2号炉
- UF snaptran-3号炉
- *BT1 カリウム冷却炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 nak冷却炉

snaptran-1号炉

- USE snaptran炉

snaptran-2号炉

- USE snaptran炉

snaptran-3号炉

- USE snaptran炉

SNGプロセス

- 2000-04-12
- 炭化水素液体や石炭から代替天然ガスの生産のためのプロセス。
- UF ガシントンプロセス
- UF メタンリッチガスプロセス
- UF mrg過程
- UF co2アクセプタプロセス
- UF jgcメタンリッチガスプロセス
- UF rpmプロセス
- NT1 ガスリサイクル水素化プロセス
- NT1 ケロックプロセス
- NT1 シェル・ガス化プロセス
- NT1 ハイガスプロセス
- NT1 ハイドレイン法
- NT1 ピートガスプロセス
- NT1 流動層水素化プロセス
- RT ウィンクラープロセス

- RT エクソンガス化プロセス
- RT コッパーズ・トチェックプロセス
- RT シンセイン・プロセス
- RT バイガスプロセス
- RT ルルギ法
- RT 高カロリーガス
- RT 石炭ガス化
- RT 石油
- RT 石油製品
- RT sng (代替天然ガス) プラント

sng (代替天然ガス)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
- USE 高カロリーガス

SNG（代替天然ガス）プラント

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
- BT1 工業プラント
- RT 高カロリーガス
- RT sngプロセス

SNR（ナトリウム冷却高速増殖）炉

- ETDE: 1976-10-13
- カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。1991年に建設キヤンセル。
- UF カルカー炉
- UF シニア-1号炉
- UF ナトリウム冷却高速増殖炉
- UF snr-300号炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 lmfbbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SO群

- *BT1 リー群
- NT1 so(10)群
- NT1 so(12)群
- NT1 so(2)群
- NT1 so(3)群
- NT1 so(4)群
- NT1 so(5)群
- NT1 so(6)群
- NT1 so(8)群

SO（10）群

- INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
- *BT1 so群
- RT 大統一理論

SO（12）群

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
- *BT1 so群

SO（2）群

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- *BT1 so群

SO（3）群

- *BT1 so群

SO（4）群

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
- *BT1 so群

SO（5）群

- 2006-05-22
- *BT1 so群

SO（6）群

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
*BT1 s o 群

SO（8）群

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-07-21
*BT1 s o 群

SOC（セラミック基板上シリコン）太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF セラミック基板上シリコン太陽電池
*BT1 シリコン太陽電池

s o d（スーパーオキシドディスクターゼ）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE スーパーオキシドディスクターゼ

s o f c（固体酸化物型燃料電池）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-12
固体酸化物型燃料電池。
USE 固体酸化物型燃料電池

SOLAS条約（海上人命安全条約）

海上における人命の安全のための国際条約。
UF ロンドン海上人命安全条約
UF 海上・人命安全条約
UF 海上人命安全条約
*BT1 多国間協定
RT 勧告
RT 規則
RT 原子力船
RT 民事責任

SORA炉

*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT 中性子源

SOX・NOX複合プロセス

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-05-15
煙道ガスからのSOXやNOXを除去することができるプロセス。
UF アルゴノックスプロセス
UF デソノックス法
*BT1 脱硝化作用
*BT1 脱硫
NT1 n o x s o 法

SOXAL（シンガポールオキシジェンエア・リキード）法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12
排ガスから硫黄酸化物を除去するために高pHナトリウム溶液の使用に基づいた回生湿式洗浄プロセス。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

SP群

UF シンプレクティック群
*BT1 リー群

SP（自然電位）検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07
UF 自然電位検層
UF 自然電位検層

*BT1 電気検層
s p a d n s（スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸）
1996-10-23
スルホフェニルナフタレンスルホン酸。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE スルホン
USE スルホン酸

s p e
ETDE: 2002-06-13
s p e a k e a s y
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

SPEAR（スタンフォード陽子ー電子非対称リング）

スタンフォード陽子ー電子非対称リング。
。BT1 蓄積リング

s p e c t（単光子放射型コンピュータ断層撮影法）
INIS: 1995-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

SPERTー1号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン。
。UF 出力逸脱試験ー1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

SPERTー2号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1965年にシャットダウン。
。UF 出力逸脱試験ー2号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

SPERTー3号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1968年にシャットダウン。
。UF 出力逸脱試験ー3号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

SPERTー4号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970年にシャットダウン。
。UF 出力逸脱試験ー4号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

spher（殻ペレット熱交換レトルト乾留）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

SPRIAEL炉

2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
UF s p r i a e
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

SPRー2号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉ーii
UF s p r - i i 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

SPRー3号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉ーiii
UF s p r - i i i 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉

SPRー4号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-08-11
サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉ーiv
UF サンディアパルス炉ー4
UF s p r - i v 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉

s p r - i i 炉
USE s p r - 2 号炉

s p r - i i i 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s p r - 3 号炉

s p r - i v 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s p r - 4 号炉

SPRRー300炉

2018-06-04
成都市、四川省、中華人民共和国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

s p u r 炉
2000-04-12
宇宙用電力源ユニット原子炉、300キロワット。
USE 宇宙用電力源原子炉

SPRING-8（大型放射光施設）蓄積リング

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

BT1 蓄積リング

*BT1 放射光源

SQUID装置

超伝導量子干渉装置。

UF 超伝導量子干渉装置

*BT1 マイクロ波装置

*BT1 磁束計

BT1 超伝導装置

RT 干渉計

RT 高周波系

RT 超伝導体

s r - O f 炉

2000-04-12

1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

SR-1 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SR-305 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1981 年にシャットダウン。

UF サバンナ・リバー試験原子炉-305

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 生産炉

*BT1 熱中性子炉

SR-3P 炉

ETDE: 1975-09-11

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

SR-OA 炉

シュコダ国営企業、ブルゼニ、チェコ共和国。1997 年より廃炉の措置。

UF シュコダ（ブルゼニ）炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s r - o b 炉

USE 未臨界集合体

SRC過程

2000-04-04

UF ビッツバーク・ミッドウエイ溶剤洗練石炭プロセス

UF 溶剤精製炭プロセス

SF 溶剤精製炭プラント

RT 溶剤精製炭

RT s r c - i i プロセス

SRC-I I プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

真空蒸留により回収された液体およびガス状生成物の、より高いフィールドで修正した S R C プロセス。

*BT1 石炭液化

RT s r c 過程

SRE炉

ロックウェル・インターナショナル社、サintasザンナ、カリフォルニア州、米国。

UF ナトリウム炉実験

*BT1 トリウム炉

*BT1 ナトリウム黒鉛型炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SRR-1 号炉

2004-03-15

原子力委員会、ダマスカス、シリア。

UF シリアミニチュア中性子源炉

*BT1 m n s r 型炉

SRRC-UTR-100 炉

スコットランド大学連合研究研城センター、グラスゴー近郊イースト・キルブライド、英国。

UF グラスゴーutr-100 炉

UF スコットランド研究炉センターutr-100 炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

SSDL（二次標準線量計試験所）

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

二次標準線量計試験所。

UF 二次標準線量計試験所

RT 校正標準

RT 線量測定

SSPX装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

持続スフェロマック実験装置、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

*BT1 スフェロマック装置

STトカマク型装置

UF トカマク模型st

*BT1 トカマク型装置

STACY（定常臨界実験装置）

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 定常臨界実験装置（s t a c y）

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT t r a c y（過渡臨界実験装置）

s t a p p 理論

1996-07-08

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 核子

SEE 波動伝播

STAR検出器

2015-10-27

UF s t a r 実験

*BT1 放射線検出器

RT ブルックヘブン国立研究所r h i c（相対論的重イオンコライダー）

RT b n l（ブルックヘブン国立研究所）

STARTトカマク型装置

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25

小型低アスペクト比トカマク、カラム研究所、カラム、英国。

UF 小型低アスペクト比トカマク

*BT1 トカマク型装置

STEK炉

UF ペデンstek 炉

UF k r i t o 臨界集合体

*BT1 プール型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s t e s（季節間蓄熱）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

USE 季節間蓄熱

STF炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17

A N L、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF 安全試験施設炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 試験炉

STH（成長ホルモン）

UF 成長ホルモン

UF 成長ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT ソマトスタチン

RT 成長

RT 先端巨大症

RT 同化作用

RT h p l（ヒト胎盤ラクトゲン）

STIR炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、サintasザンナ、カリフォルニア州、米国。1972 年にシャットダウン。

UF 遮蔽試験炉

UF s t r 炉（シールド試験）

*BT1 プール型原子炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s t m（走査トンネル顕微鏡法）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

USE 走査トンネル顕微鏡法

STOR-Mトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
改良型サスカチュワン・トーラス。
*BT1 トカマク型装置

STP-3M装置

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
名古屋大学、愛知県、日本。
*BT1 トロイダルスクリューピンチ装置

STSF集合体

ガルフ、サンディエゴ、カリフォルニア
州、米国。臨界未満飛行時間スペクトル
施設。
UF 臨界未満飛行時間スペクトル施設
*BT1 未臨界集合体

STTFUA（太陽熱試験施設
ユーザー協会）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
太陽熱試験施設ユーザー協会。
RT 試験施設
RT m s s t f（中温度ソーラーシス
テム試験施設）

STX装置

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1986-03-04
ピンチデバイス、あるいは逆磁場ピンチ
デバイスのように、トカマクとして動作
することができる、極低アスペクト比ト
ロイダル閉じ込めデバイス。トカマクと
して、球状トーラスが、高いトロイダル
ベータ、低ポロイダルベータ、大型中性
粒子エロンゲーション、特定のエッジq
に対して高いプラズマ電流、強い常磁性
を特徴としたプラズマを閉じ込める。
*BT1 トカマク型装置
RT 逆転磁場ピンチ

SU群

*BT1 リー群
NT1 s u（2）群
NT1 s u（3）群
NT1 s u（4）群
NT1 s u（5）群
NT1 s u（6）群
NT1 s u（7）群
NT1 s u（8）群
NT1 s u（9）群
RT インスタントン
RT ゴールドストーンボソン
RT ユニタリー対称性

SU（2）群

*BT1 s u群

SU（3）群

*BT1 s u群
RT チャーム粒子
RT ヒッグス模型
RT 量子色力学

SU（4）群

*BT1 s u群

SU（5）群

*BT1 s u群
RT 大統一理論

SU（6）群

*BT1 s u群

SU（7）群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 s u群

SU（8）群

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 s u群

SU（9）群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1989-09-18
*BT1 s u群

SUJB（チェコ原子力安全局
）

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
原子力安全局、チェコ共和国
UF チェコ原子力安全局
*BT1 チェコの機関

SULF-X法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
S U L F-Xのプロセスは、湿式洗浄に
よるボイラの煙道ガスから二酸化硫黄の
9 0から9 9パーセント除去を達成する
ために、再生された第一鉄硫化物固体の
スラリーを利用した湿式吸収プロセスで
ある。すべての化石燃料での使用に関し
て、技術的に可能である。
*BT1 脱硫

SUNIST スフェロマック

2006-07-25
清華大学工業物理学部および中国科学院
物理研究所、北京、中華人民共和国。
UF シノ・ユナイテッド・球状トカマ
ク型装置
*BT1 スフェロマック装置

SUPO炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州
、米国。1974年にシャットダウン。
UF ロスアラモスウォーターボイラー
炉
UF 大電力湯沸かし炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

s u r-1 0 0 アーヘン
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 ウルム
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 カールスルーエ
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 キール
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 シュツットガルト
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

SUR-100 シリーズ炉

UF シーメンス研修炉
UF s u r-1 0 0 アーヘン
UF s u r-1 0 0 ウルム
UF s u r-1 0 0 カールスルーエ
UF s u r-1 0 0 キール
UF s u r-1 0 0 シュツットガル
ト

UF s u r-1 0 0 ダルムシュタッ
ト
UF s u r-1 0 0 ハンブルグ
UF s u r-1 0 0 ブレーメン
UF s u r-1 0 0 ベルリン
UF s u r-1 0 0 ミュンヘン
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

s u r-1 0 0 ダルムシュタット
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 ハンブルグ
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 ブレーメン
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 ベルリン
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

s u r-1 0 0 ミュンヘン
USE s u r-1 0 0 シリーズ炉

SURMACトカマク

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1983-02-09
UF s u r m a c 炉
*BT1 トカマク型装置

s u r m a c 炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
1985年7月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE s u r m a c トカマク

s u s eサイクロトロン（ミュンヘン）
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
USE ミュンヘン suse サイクロトロン

s v 4 0ウィルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 2000-11-24
USE 腫瘍形成ウィルス

s v 4 0ウィルス
USE シミアンウィルス

SW群

1996-07-23
1975年4月から1997年3月まで、SW-3
GROUPS はE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
UF s w-3 グループ
*BT1 リー群

s w-3グループ
1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE s w群

SWE・SSAR標準プラント

ストーン・ウェブスター社標準PWR型
原子力発電所。
UF ストーン・ウェブスター社レファ
レンス p w r
*BT1 原子力発電所

SWEETALLOY

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 ニッケル鋼

S Z R型炉

UF ナトリウム冷却ジルコニウム水素
化物減速炉
*BT1 液体金属冷却炉
*BT1 水素化物減速炉
NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号
炉
RT 水素化物減速
RT 動力炉

Tアンチクォーク

2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 t クォーク

Tクォーク

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1995-10-03
UF トップクォーク
*BT1 クォーク
*BT1 最高粒子
NT1 t アンチクォーク
RT トップonium

Tコード

BT1 コンピュータコード

Tチャンネル

RT マンデルスタム表示
RT 粒子相互作用
RT s チャンネル
RT u チャンネル

T不変性

UF 時間反転不変性
BT1 不変性原理
NT1 詳細釣り合いの原理

t-マトリクス法

USE s 行列

T-10トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 トカマク型装置

T-14トカマク型装置

1993-08-09
UF t s p トカマク
*BT1 トカマク型装置

T-15トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 トカマク型装置

t-2200共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ロー 3 (2 2 5 0) 中間子

T-7トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 トカマク型装置

t 2 e h p (トリ-2-エチルヘキシルリ
ン酸塩)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE リン酸エステル

T3プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24
改良型 N-T-U バッチプロセスに基づ
いた、半連続表面オイルシェールレトル
トプロセス。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

t 3ホルモン (トリヨードチロニン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE トリヨードチロニン

t 4ホルモン (チロキシン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE チロキシン

t a m (タモキシフェン)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
USE タモキシフェン

t a n (トリアセトンアミン-n-オキシ
ル)

1985 年 7 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE トリアセトンアミン-n-オキシ
ル

TATB (1、3、5-トリア
ミノ-2、4、6 トリニトロ
ベンゼン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
UF 1、3、5-トリアミノ-2、4
、6 トリニトロベンゼン
*BT1 化学爆薬

TBP (リン酸トリブチル)

UF リン酸トリブチル
*BT1 リン酸ブチル

TBRトカマク型装置

1983-03-16
*BT1 トカマク型装置

TCAトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
トカマク実験、プラズマ物理学研究セン
ター、ローザンヌ、スイス。
UF トカマク加熱アルフベン (スイス
)
UF ローザンヌトカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

TCA (軽水臨界実験装置)

日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、
茨城県、日本。廃炉の措置中。2010 年に
シャットダウン。
UF 軽水臨界実験装置 (t c a)
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TCABRトカマク型装置

2004-07-09
アルフベン加熱トカマク、物理学研究所
、サンパウロ大学、ブラジル。
UF トカマク加熱アルフベン (ブラジ
ル)
*BT1 トカマク型装置

TCP (リン酸トリクレジル)

UF リン酸トリクレシル
*BT1 リン酸エステル

t c t (二成分トーラス)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
USE 二成分トーラス

TCVトカマク型装置

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
ローザンヌ、スイス。
*BT1 トカマク型装置

TD ニッケル

N i - T h O 2 分散。
UF ニッケル・トリウム酸化物の分散
*BT1 サーマット
BT1 分散
RT ニッケル
RT 酸化トリウム

TD ニッケルクロム

N i - C r - T h O 2 分散。
UF ニッケルクロム-t d
*BT1 クロム合金
*BT1 サーマット
*BT1 ニッケル基合金
BT1 分散
RT 酸化トリウム

TD (時間領域) NMR

1998-09-23
時間領域核磁気共鳴。
*BT1 核磁気共鳴

TDA (トリ-デシルアミン)

UF デシルアミン-トリ
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

t e a b

1996-10-23
臭化テトラエチルアンモニウム。1996 年
10 月まで有効なディスクリプタであった
。
USE 四級アンモニウム化合物
USE 臭化物

t e l (テトラエチル鉛)

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TEL は有効なディス
クリプタであった。
USE テトラエチル鉛

t e m (トリエチレンメラミン)

USE アルキル化剤

t e m (顕微鏡法)

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30
USE 透過電子顕微鏡

TENTOK炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
二重零点ボロイダルダイバータ付トカマ
ク炉で、D 字形プラズマ中の D-T を燃
料とする 3 0 0 0 -mw(t) プラント。
UF テネシートカマク型装置
*BT1 トカマク型炉

t e s i 装置

2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE ピンチ装置

T E T A （トリエチレンテトラミン）

UF トリエチレンテトラミン
*BT1 アミン

T E T A H A （トリエチレンテトラアミン六酢酸）

トリエチレンテトラアミンヘキサ-酢酸。
UF トリエチレンテトラアミン六酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

T E V 領域

$10^{12}\sim 10^{15}$ e V。
BT1 エネルギー領域
NT1 tev領域01-10
NT1 tev領域10-100
NT1 tev領域100-1000

T E X T （テキサス大学実験用トカマク型）装置

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08
T E X Tは、診断と高周波加熱を含む基本的な物理学実験を目的としている。
UF テキサス大学実験用トカマク型装置 (text)
*BT1 トカマク型装置

T E X T O R トカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
トカマク型核融合実験装置。
UF トカマク型核融合実験装置
*BT1 トカマク型装置

T F C X 炉

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24
UF トカマク核融合炉心実験装置
*BT1 トカマク型炉

T F T R トカマク型装置

1985-07-22
1985年8月まで、TFTR DEVICEがこの概念を表現するために使用された。
UF トカマク型核融合試験炉 (tftr)
UF tftr核融合試験炉
UF tftr装置
*BT1 トカマク型装置

tftr核融合試験炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE tftrトカマク型装置

tftr装置

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1979-05-03
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE tftrトカマク型装置

T H E T I S 炉

ダント大学、原子力科学研究所、ピーテルスニューウ通り、ベルギー。2003年にシャットダウン、廃炉。
UF iisnr炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

thf (テトラヒドロフラン)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-11-23
USE テトラヒドロフラン

T H O R 炉

新竹市、台湾。
UF tor炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 中速中性子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

thr炉 (清華大学低温熱供給炉)

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22
試験用熱源炉、清華大学、北京、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE nhr-5炉 (清華大学低温熱供給炉)

T H T R - 3 0 0 炉

1995-05-02
ウエントロップ、ハム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF シュメハウゼントリウム高温ガス炉
UF シュメハウゼン炉
UF トリウム高温ガス原型炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

T H Z 領域

2003-03-21
UF テラヘルツ周波数領域
BT1 周波数較差
NT1 thz領域01-100
NT1 thz領域100-1000

T H Z 領域01-100

2003-03-21
*BT1 thz領域

T H Z 領域100-1000

2003-03-21
*BT1 thz領域

T I B E R - X トカマク型装置

INIS: 1987-09-23; ETDE: 1987-04-08
コンパクトな3M半径の定常トカマク、ECH/1Hカレントドライブとプロファイリング制御。
*BT1 トカマク型装置
RT 熱核融合点火

T I B R 炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09
*BT1 パルス型炉
*BT1 可搬型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

tid (伝播性電離圏擾乱)

USE 伝播性電離圏擾乱

T J - II ヘリカル型装置

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-09-03
CIEMAT、マドリッド、スペイン。
*BT1 heliacステラレータ

T J - 1 トカマク型装置

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1991-09-13
CIEMAT、マドリッド、スペイン。
*BT1 トカマク型装置
RT tj-1トルサトロン

T J - I U トルサトロン

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
トルサトロンステラレータ、CIEMAT、マドリッド、スペイン。1994年4月に運転開始。
*BT1 トルサトロンステラレータ
RT tj-1トカマク型装置

tidシステム

USE 熱ルミネッセンス線量計

tid (線量計)

USE 熱ルミネッセンス線量計

tid (線量測定)

USE 熱ルミネッセンス線量測定

T L M 配位

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
トロイダルミラー配位。
*BT1 磁気ミラー配位
RT タンデムミラー
RT トロイダル配位
RT 極小磁界配位
RT 磁気鏡
RT 磁場

T L P 装置

1996-07-16
1996年8月まで、ALPHA DEVICEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF アルファ装置
UF トロイダル縦ピンチ装置
UF 直線ピンチプラズマ発生装置 (トロイダル)
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 ゼータ (核融合) 装置
RT 縦ピンチ

T M R 炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27
UF タンデムミラー型炉
SF タンデムミラー装置
*BT1 磁気ミラー型炉
RT タンデムミラー
RT 磁気鏡
RT 熱障壁

T M T S F

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
UF テトラメチルテトラセテナフルバレン
BT1 セレン化合物
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体

TMXミラー型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-08-25
タンデムミラー実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
UF タンデムミラー実験 ucIII
SF タンデムミラー装置
*BT1 タンデムミラー
RT ローレンス・リバモア研究所
RT 磁気ミラー型炉
RT 熱障壁

TNRC炉

2019-01-28
タジョラ核規制局。タジュラ、リビア。
2006年に燃料がHEUからLEUに変換された。
UF t n r c 臨界施設
*BT1 ゼロ出力原子炉

TNS炉

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-03-03
TFTR後の次世代トカマク閉じ込め装置。
UF 次期熱核融合炉
UF 次段階装置
*BT1 トカマク型炉

TNT

UF トリニトロトルエン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬
RT トルエン

TNT-Aトカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
UF 東京非循環トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

t n t r - キウイ

2000-04-12
USE キウイ-t n t 炉

TOKOLOSHEトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
ペリンダバ、プレトリア、南アフリカ共和国。
*BT1 トカマク型装置

t o p r 炉

USE t h o r 炉

t o r 装置

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

TORMAC装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
UF t o r m a k 装置
*BT1 トカマク型装置

TORTUSトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
シドニー大学、シドニー、オーストラリア。
*BT1 トカマク型装置

t o s b a c コンピュータ

2000-04-12
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

TPE-1 RM15逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1990-01-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

TPE-2スクリュープピンチ

INIS: 1995-09-07; ETDE: 1990-01-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 トロイダルスクリュープピンチ装置

TPE-RX逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置

TPX装置

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1994-08-18
トカマク物理実験装置、プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。
*BT1 トカマク型装置

TR-0炉

ゼロ・エネルギー重水炉。1982年より廃炉の措置。
UF チェコスロバキア t r - 0 炉
UF r e z t r - 0 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉

TR-1号炉

チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
UF トルコ-1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TR-2号炉

1991-07-02
チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
UF トルコ-2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TRACY（過渡臨界実験装置）

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
日本原子力研究所(現原子力機構)、東海、茨城県、日本。2018年より廃炉の措置中。
UF 過渡臨界実験装置 (t r a c y)

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT s t a c y (定常臨界実験装置)

TRAMEX法

*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

t r c e (熱イオン炉臨界実験)

2000-04-12
USE ゼロ出力原子炉
USE 熱電子炉

TRH（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

UF 甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
*BT1 ペプチドホルモン
RT 視床下部
RT t s h (甲状腺刺激ホルモン)

TRIAM-1トカマク型装置

1983-03-15
*BT1 トカマク型装置

TRICOII炉

2018-06-04
キンシャサ、コンゴ民主共和国。2004年にシャットダウンを延長。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

TRIUMFサイクロトロン

UF 三大学メゾン研究施設
*BT1 等時性サイクロトロン

TRR-1号炉

タイ原子力平和利用委員会、産業省、バンコク、タイ。
UF タイ研究炉-1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TRUEX過程

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出
RT c m p o

TRW社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
黄鉄鉱硫黄は適度な温度、圧力および長い保持時間で水性硫酸第二鉄に浸出することにより除去される。プロセスは、硫酸塩を除去するために大量の洗浄水を用いている。第二鉄イオン溶出剤は、酸素を用いて同時に、反応チャンバ内で再生される。
*BT1 脱硫
RT 選炭

t r x - 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
TRX-1は、直径20cm長さ1mの、3マイクロ秒単位で10kgの磁場振幅を持つフィールド反転シータピンチ。こ

れには、最初のハーフサイクル運転で、磁束トラッピングを最大化するために、Z放電予備電離と八重極バリアフィールドを採用。カスプコイルがシータピンチ端部で再接続を遅延させるために使用され、高速ミラーコイルは軸方向発熱効率とトロイドの寿命を最大にするように設計された時に再接続をトリガするために使用される。

USE 逆転磁場ピンチ

TS－3装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
東京大学、東京都、日本。
*BT1 スフェロマック装置

TSH（甲状腺刺激ホルモン）

UF 甲状腺刺激ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT 甲状腺ホルモン
RT t r h（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

TS Lプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
石炭は溶解し、（SRCプロセスのように）派生した溶媒プロセス中で、部分的に水素添加された後、（LC-F i n i n gプロセスのように）別の反応器で触媒により水素化されている。

*BT1 石炭液化

t s p トカマク

1993-08-09
USE t－1 4 トカマク型装置

TS R蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
UF ハイデルベルグ蓄積リング
BT1 蓄積リング

TS R－1号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1958年にシャットダウン。
UF タワーシールドディングー1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TS R－2号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1992年にシャットダウン。
UF タワーシールドディングー2号炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

T T A

UF テノイルトリフルオロアセトン
*BT1 ケトン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機フッ素化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT チオフェン

t t f（テトラチアフルバレン）

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TTFがこの概念を表現するために使用された。
USE テトラチアフルバレン

T T F－TCNQ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-09-30
UF テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン
*BT1 ニトリル
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体
*BT1 有機硫黄化合物

t t r－1（東芝教育訓練用）原子炉

USE 東芝原子炉（t t r－1）

TUMANトカマク装置

*BT1 トカマク型装置
t v a（テネシー溪谷開発公社）
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-01-07
USE テネシー溪谷開発公社

TVA－1号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。
UF テネシー溪谷開発公社－1号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

TVA－2号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。
UF テネシー溪谷開発公社－2号炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

t v o－1号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24
1997年6月に、OLKILUOTO-1 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE オルキルオト－1号炉

t v o－2号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24
1997年6月に、OLKILUOTO-2 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE オルキルオト－2号炉

t v o－3号炉

2005-09-08
USE オルキルオト－3号炉

TWMR炉

2000-04-12
UF タングステン水減速原子炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水減速炉

T Z 1炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
UF タンムズー1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

T Z 2炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
1991年にシャットダウン。廃炉の措置中。
UF タンムズー2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TEV領域01－10

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 t e v領域

TEV領域10－100

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 t e v領域

TEV領域100－1000

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 t e v領域

T O R E S U P R Aトカマク型装置

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
UF t o r e s u p r a装置
*BT1 トカマク型装置

Uアンチクオーク

2007-06-26
*BT1 反クオーク
*BT1 uクオーク

Uクオーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クオーク
NT1 uアンチクオーク
RT クォーコニウム

Uコード

BT1 コンピュータコード

Uチャンネル

RT マンデルスタム表示
RT 粒子相互作用
RT s チャンネル
RT t チャンネル

U群

*BT1 リー群
NT1 u（1）群
NT1 u（12）群
NT1 u（2）群
NT1 u（3）群
NT1 u（4）群
NT1 u（5）群
NT1 u（6）群
RT ユニタリー対称性

U値

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
温度勾配の関数として、単位面積当たりのカロリー毎時で材料を通る熱伝達値。
RT 建築材料
RT 伝熱
RT r 因子

U中心

*BT1 色中心

U（1）群

*BT1 u群

U（12）群

*BT1 u群

U（2）群

*BT1 u群

U（3）群

*BT1 u群

U（4）群

*BT1 u群

U（5）群

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 u群

U（6）群

*BT1 u群

Uーガス過程

1994-07-01

圧力350PSIおよび華氏1900度で、単段流動床ガス化炉において空気と水蒸気で粉碎した石炭を反応させることにより、低熱量ガス（140BTU／SCF）を製造する、ガス技術研究所のプロセス。

*BT1 石炭ガス化

u3o8

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1975-10-02

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 八酸化三ウラン

uar（アラブ連合共和国）

USE エジプト・アラブ共和国

UCAPプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

*BT1 脱硫

RT クラウス法

UCBRR炉

バークレー研究炉、カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。1987年にシャットダウン。

UF カリフォルニア・バークレートリガ型炉

UF カリフォルニア大学トリガ型炉

UF カリフォルニア大学バークレー炉

UF バークレートリガ型炉

UF バークレー研究炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ucirr炉

1985-07-19

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トリガー1型カリフォルニア炉

UCLA（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）

2000-05-22

UF カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

RT カリフォルニア州

RT 米国エネルギー省

UCLRLサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NT1 1b1（ローレンス・バークレー研究所）88インチサイクロトロン

udpg（ウリジンニリン酸グルコース）

INIS: 2005-01-17; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、UDPGは有効なディスクリプタであった。

USE ウリジンニリン酸グルコース

UFTR炉

フロリダ大学、ゲインズビル、フロリダ州、米国。

UF フロリダ大学炉

UF フロリダ大炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

uhf放射（高周波）

USE 電波放射

USE ghz領域01－100

uhf放射（低周波）

USE 電波放射

USE mhz領域100－1000

uhf放射（01－100ghz）

USE 電波放射

USE ghz領域01－100

uhf放射（100－1000mhz）

USE 電波放射

USE mhz領域100－1000

uhf（高周波）

USE ghz領域100－1000

uhf（低周波）

USE ghz領域01－100

UHTREX炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF 超高温炉実験

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UHV（超高電圧）交流システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧交流系

*BT1 交流方式

UHV（超高電圧）直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧直流系

UF 超高電圧dc系

*BT1 直流方式

UJD（スロバキア原子力規制局）

2002-12-17

スロバキアにおける原子力利用に責任ある機関。

UF スロバキア原子力規制局（nuclear regulatory authority of the slovak republic）

UF スロバキア原子力規制局（slovak nuclear regulatory authority）

UF スロバキア原子力規制局（urad jadroveho dozoru slovenskej republiky）

*BT1 スロバキアの機関

UJV（チェコ共和国原子力研究所）

1997-11-05

原子力研究所、レツ、チェコ共和国

UF チェコ共和国原子力研究所（ustav jaderneho vyzkumu）

UF チェコ共和国原子力研究所（ustav jadernych vyzkumu）

*BT1 チェコの機関

UKAEA（英国原子力公社）

UF 英国原子力公社

*BT1 英国の機関

NT1 カラム研究所

NT1 aere（ハーウェル原子力研究所）

RT 英国

ukaeadydoor炉

USE ディードー炉

ukaeanestor炉

USE ネストール炉

ukaeamarlin炉

2000-04-12

USE マーリン炉

ukaeyuno炉

USE ユノ炉

ukaerlid炉

USE リド炉

UKNR炉

2000-04-12

カンザス大学、ローレンス、カンザス州、米国。

UF カンザス大学原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ulcc（超大型タンカー）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

UMNE－1号炉

メリーランド大学、カレッジ・パーク、メリーランド州、米国。

UF メリーランド大学炉

UF メリーランド大炉

UF umr炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UMP（ウリジナーリン酸）

1982-02-09

UF ウリジナーリン酸

*BT1 スクレオチド

RT ウリジン

umr炉

USE umne－1号炉

UMR R 炉

ミズーリ大学ローラ校、ローラ、ミズーリ州、米国。
UF ミズーリ鉱山校炉
UF ミズーリ大ローラ研究炉
UF ミズーリ大学ローラ研究炉
UF ローラ研究炉
UF *m s m r* 炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

UNDP（国連開発計画）

INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
UF 国連開発計画
BT1 国際機関
RT 国際連合

UNEP（国際連合環境計画）

INIS: 1999-08-16; ETDE: 2002-05-11
国連連合環境計画。
BT1 国際機関
RT 国際連合

UNFCCC（国連気候変動枠組条約）

2010-03-03
UF 国連気候変動枠組条約
*BT1 多国間協定
RT バリ協定
RT 気候変動
RT *r e d d*（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

UNH（硝酸ウラニル六水和物）

ETDE: 1978-03-08
UF 硝酸ウラニル六水和物
*BT1 硝酸ウラニル
BT1 水和物

UNIDIR（国連軍縮調査研究所）

1999-01-26
UF 国連軍備縮小研究所
BT1 国際機関
RT 核兵器
RT 軍縮管理
RT 国際連合

UNIDO（国連工業開発機関）

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
国際連合工業開発機構。
BT1 国際機関
RT オーストリア共和国
RT 国際連合

UNILAC（ドイツ重イオン化学研究所加速器）

1975-10-09
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器
RT *f a i r* 加速器複合施設

u n i s i s t（国連科学技術情報交換システム）
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 情報システム
SEE 情報検索

UNISULFプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
ストレトフォード単位で使用されるユニオンオイル独自の溶剤が含まれる。
*BT1 脱硫
*BT1 廃棄物処理

UNSCEAR（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会。
UF 国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 線量限度
RT 放射線障害

ups（無停電電源装置）

2006-08-23
USE 無停電電源装置

URR 炉

大学共同研究炉、リスレー、英国。
UF マンチェスターリバプール大学研究炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉

USA（アメリカ合衆国）

UF アメリカ合衆国
UF オザーク領域
UF グレートプレーンズ
UF ニューイングランド
UF ロッキー山脈地域
UF 五大湖地域
UF 西部地域
UF 太平洋北西部地域
UF 大西洋中部地域
UF 第i管轄地域 大西洋北部地域
UF 第ii管轄地域 大西洋中部地域
UF 第iii管轄地域 中部地域
UF 第iv管轄地域 南東部地域
UF 第v管轄地域 五大湖地域
UF 第vi管轄地域 南西部地域
UF 第vii管轄地域 中西部地域
UF 第viii管轄地域 ロッキー山脈地域
UF 第ix管轄地域 西部地域
UF 第x管轄地域 太平洋北西部地域
UF 中央地域
UF 中西部地域
UF 南西部地域
UF 南東部地域
UF 米国連邦第i管轄地域 大西洋北部地域
UF 米国連邦第ii管轄地域 大西洋中部地域
UF 米国連邦第iii管轄地域 中部地域

UF 米国連邦第iv管轄地域 南東部地域
UF 米国連邦第v管轄地域 五大湖地域
UF 米国連邦第vi管轄地域 南西部地域
UF 米国連邦第vii管轄地域 中西部地域
UF 米国連邦第viii管轄地域 ロッキー山脈地域
UF 米国連邦第ix管轄地域 西部地域
UF 米国連邦第x管轄地域 太平洋北西部地域
SF 大西洋北部地域
BT1 先進国
BT1 北アメリカ
NT1 アーカンソー州
NT1 アイオワ州
NT1 アイダホ州
NT1 アメリカ領サモア
NT1 アメリカ領バージン諸島
NT1 アラスカ州
NT1 アラバマ州
NT1 アリゾナ州
NT1 イリノイ州
NT2 シカゴ
NT1 インディアナ州
NT1 ウィスコンシン州
NT1 ウェストヴァージニア州
NT1 オクラホマ州
NT1 オハイオ州
NT2 クリーヴランド
NT1 オレゴン州
NT2 フッド山
NT1 カリフォルニア州
NT2 コソ温泉
NT2 ブローリー地熱発電所
NT2 ロスアンジェルズ
NT1 カンザス州
NT1 グレートベースン
NT1 ケンタッキー州
NT1 コネチカット州
NT1 コロラド州
NT2 サンドウオッシュ堆積盆地
NT2 マホガニーゾーン
NT1 サウスカロライナ州
NT1 サウスダコタ州
NT2 テーブルマウンテン地域
NT1 ジョージア州
NT2 アトランタ
NT1 テキサス州
NT1 テネシー州
NT2 オークリッジ
NT2 チャタヌーガ
NT1 デラウェア州
NT1 ニュージャージー州
NT1 ニューハンプシャー州
NT1 ニューメキシコ州
NT2 ロスアラモス
NT1 ニューヨーク州
NT2 ニューヨーク市
NT1 ネバダ州
NT2 スティームボート・スプリングス
NT2 トノバ演習射撃地域
NT1 ネブラスカ州
NT1 ノースカロライナ州
NT1 ノースダコタ州
NT1 ハワイ州
NT1 バージニア州

NT1 バーモント州
NT1 プエルトリコ
NT1 フロリダ州
NT2 ケープケネディ
NT1 ペンシルベニア州
NT2 ピッツバーグ
NT1 マサチューセッツ州
NT1 ミシガン州
NT1 ミシシッピ州
NT1 ミズーリ州
NT1 ミネソタ州
NT1 メイン州
NT1 メリーランド州
NT1 モンタナ州
NT2 パウダーリバー流域
NT1 ユタ州
NT2 ルーズベルト温泉
NT1 ルイジアナ州
NT1 ロードアイランド州
NT1 ワイオミング州
NT2 パウダーリバー流域
NT2 ロックスプリングサイト
NT2 ワシヤキー盆地
NT1 ワシントン dc
NT1 ワシントン州
NT2 リッチランド
NT1 米国メキシコ湾岸
NT1 米国西海岸
NT1 米国東海岸
RT アパラチア山脈
RT ロッキー山脈
RT 太平洋諸島信託統治領
RT 米国 a e c（原子力委員会）
RT o e c d（経済協力開発機構）
RT p a d（石油行政保護）区

u s n i f（慣性閉じ込め装置施設）
INIS: 1997-06-05; *ETDE:* 1997-05-08
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

U S U R（合衆国ウラン元素登録）
INIS: 1994-02-28; *ETDE:* 1981-07-06
UF 合衆国ウラン元素登録
**BT1* 米国エネルギー省
RT 原子力産業
RT 放射線防護（radiation protection）

U T P（ウリジン三リン酸）
ETDE: 1975-09-11
UF ウリジン三リン酸
**BT1* スクレオチド

u t r - 1 0アイオワ州立大学炉
USE アイオワ u t r - 1 0 炉

u t r - bクイーン・メアリー大学炉
2000-04-12
USE クイーンメリー大学 u t r - b 炉

U T R R 炉
イラン原子力庁、原子力研究センター、テヘラン、イラン。
UF テヘラン大学研究炉
UF テヘラン大研究炉
**BT1* プール型原子炉
**BT1* 研究炉
**BT1* 熱中性子炉
**BT1* 濃縮ウラン炉

U V A R 炉
バージニア大学、シャーロッツビル、バージニア州、米国。2005 年に廃炉。
UF バージニア大学原子炉
UF バージニア大学炉
**BT1* プール型原子炉
**BT1* 訓練用原子炉
**BT1* 研究炉
**BT1* 試験炉
**BT1* 同位体製造用原子炉
**BT1* 熱中性子炉
**BT1* 濃縮ウラン炉

U V V V R（放射性同位元素研究・生産・応用研究所）
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1979-07-24
放射性同位元素の研究・生産・応用研究所。プラハ、チェコ共和国。
**BT1* チェコの機関

U W M A K 装置（ウィスコンシン大学）
ETDE: 1979-04-11
UF ウィスコンシン大トカマク型装置
UF ウィスコンシン大学トカマク型装置
UF n u m a k 炉
UF u w m a k 炉
**BT1* トカマク型装置

u w m a k 炉
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1978-04-27
1985 年 7 月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE u w m a k 装置（ウィスコンシン大学）

U W N R 炉
ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシン大学原子炉
UF ウィスコンシン大原子炉
**BT1* トリガ型原子炉
**BT1* プール型原子炉
**BT1* 訓練用原子炉
**BT1* 同位体製造用原子炉
**BT1* 熱中性子炉

U W T R 炉
ワシントン大学、シアトル、ワシントン州、米国。1988 年にシャットダウン。
UF ワシントン大学炉
UF ワシントン大学（シアトル）炉
**BT1* 訓練用原子炉
**BT1* 軽水冷却黒鉛減速型炉
**BT1* 熱中性子炉
**BT1* 濃縮ウラン炉

V コード
BT1 コンピュータコード

V トラフ型太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1978-10-25
**BT1* 集光型太陽熱集熱器

V 中心
**BT1* 色中心

v - 2 号炉（ドコバニ）
2000-04-12
1997 年 8 月まで、*DUKOVANY V-2 reactor* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
SEE ドコバニ - 1 号炉
SEE ドコバニ - 2 号炉
SEE ドコバニ - 3 号炉
SEE ドコバニ - 4 号炉

V - A 理論
UF ベクトル軸のベクトル理論
RT カレント代数
RT フェルミ相互作用
RT ベクトルカレント
RT 軸性ベクトルカレント

v a 特性
USE 電気伝導率

V A R 制御システム
INIS: 2000-04-12; *ETDE:* 1983-03-23
UF ボルトアンペア無効電力制御システム
UF 無効電力補償装置
BT1 制御系
RT サージ
RT 安定化
RT 過電圧
RT 信頼性
RT 送電
RT 電気過渡現象
RT 電力
RT 電力系統
RT 力率

v a x コンピュータ
INIS: 1980-09-12; *ETDE:* 1980-03-29
USE d e c コンピュータ

V B W R 炉
ゼネラル・エレクトリック社、サノル、カリフォルニア州、米国。1963 年に廃炉。
UF バレントス v b w r 炉
**BT1* 沸騰水型原子炉

v c o c l（原子力損害の民事責任に関するウィーン条約）
ETDE: 2002-05-24
USE v c o c l n d（原子力損害の民事責任に関するウィーン条約）

V C O C L N D（原子力損害の民事責任に関するウィーン条約）
原子力損害の民事責任に関するウィーン条約
UF 原子力損害の民事責任に関する条約
UF 損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について
UF 民事責任に関するウィーン条約
UF 民事責任・原子力損害に関するウィーン条約
UF v c o c l（原子力損害の民事責任に関するウィーン条約）
**BT1* 多国間協定
RT 原子力損害
RT 原子力損害賠償責任

RT 民事責任

VENUS－1 炉
2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
*BT1 未臨界集合体

VEP－1
BT1 蓄積リング

VEPP－2
BT1 蓄積リング

VEPP－3
BT1 蓄積リング

VEPP－4
BT1 蓄積リング

VERSATOR トカマク型装置
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-08-08
主に低域混成波を用いた高周波加熱と電流駆動に関する研究に使用するマサチューセツ工科大学のトカマク閉じ込め実験。
*BT1 トカマク型装置

VG－400 炉
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ベブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

v g l 装置
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

VGR－50 炉
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ベブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（h t g r）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

v h f
USE メガヘルツ領域

v h f 放射
USE メガヘルツ領域
USE 電波放射

VICKSI 加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
重イオン用バンデグラフ・アイソクロナスサイクロトロン組合わせ装置、ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン。
UF ハーンマイトナー v i c k s i 加速器
UF v i c k s i （ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
*BT1 重イオン加速器
RT バンデグラフ型加速器

RT 等時性サイクロトロン

v i n c a r - a 炉ユーゴスラビア
USE r - a 炉

v i n c a r - b 炉ユーゴスラビア
USE r - b 炉

VINT トルサトロン
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 トルサトロンステラレータ

VINTOTRON 装置（らせん磁気軸トーラス装置）
2000-04-12
BT1 熱核装置

VK－50（ウリャノフスク）炉
ディミトロフグラード、ロシア連邦。
UF ウリャノフスク炉 v k - 5 0
*BT1 沸騰水型原子炉

v l b システム
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 干渉計

VMI 模型
UF 可変慣性モーメント模型
*BT1 原子核模型
RT バックベンディング
RT 慣性モーメント

v n t 合金
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-12-20
1997 年 3 月まで、STEEL VNT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE マンガン鋼

v p i ・ s u 訓練炉
INIS: 1985-04-22; ETDE: 2002-05-24
USE v p i - u t r - 1 0 炉

VPI－UTR－10 炉
1985-04-22
バージニア工科大学、バージニア州立大学。ブラックスバーク、バージニア州、米国。1985 年にシャットダウン。
UF バージニア工科大学訓練炉
UF v p i ・ s u 訓練炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

VR－1 号炉
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
原子力・物理工学部、チェコ工科大学、ブラハ、チェコ共和国
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

VUJE（スロバキア原子力発電研究所）
2002-12-17
UF スロバキア原子力発電研究所（nuclear power plant research institute）

UF スロバキア原子力発電研究所（vyskumny ustav jadrovych elektrarni）
*BT1 スロバキアの機関

Wコード
BT1 コンピュータコード

wステラレータ
2000-04-12
1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE ヴェンデルスタイン－2 b ステラレーター
SEE ヴェンデルスタイン－7 ステラレーター

Wプラスボソン
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボゾン
RT ウィーノ

wボソン
ETDE: 2002-05-24
USE 中間ボソン

Wマイナスボソン
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボゾン
RT ウィーノ

W－L 二酸化硫黄回収プロセス
2000-04-12
ウェルマン・パワー・ガス社が開発した廃ガス流の脱硫のためのプロセス。
UF ウェルマン・ロードプロセス
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

WAK（カールスルーエ再処理工場）
カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
UF カールスルーエ再処理工場
UF 再処理工場カールスルーエ
*BT1 ドイツの機関
*BT1 燃料再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料要素

WANO（世界原子力発電事業者協会）
INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
世界原子力発電事業者協会。
UF 世界原子力発電事業者協会
BT1 国際機関
RT 原子力施設事業者

w a p a （米国西部地域電力事業団）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国西部地域電力事業団

WARM DENSE MATTER (WDM)

2018-11-15
Warm dense matter は、個体物理と高温プラズマとの間での温度と密度の関係において平衡とも非平衡ともみることができる。
BT1 プラズマ
BT1 超臨界状態
*BT1 天体物理学
BT1 物質

WENDS (世界エネルギーデータシステム)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
世界エネルギーデータシステム。
UF 世界エネルギーデータシステム
BT1 情報システム
RT エネルギー政策

WENRA (西欧原子力規制者会議)

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1999-05-03
西欧原子力規制者会議。
BT1 国際機関

WHO (国連世界保健機関)

UF 国連世界保健機関
BT1 国際機関
RT 医学
RT 国際連合

WIPP (廃棄物隔離パイロットプラント)

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
UF 廃棄物隔離パイロットプラント
*BT1 パイロットプラント
BT1 地下施設
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 放射性廃棄物施設
RT アルファ汚染廃棄物
RT ニューメキシコ州
RT 塩分付着
RT 高レベル放射性廃棄物

WKB 近似

UF ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似
*BT1 近似
RT 散乱

WMO (世界気象機関)

2001-07-17
UF 世界気象機関
BT1 国際機関
RT 気候
RT 気象学
RT 国際連合

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 1 号炉

ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1978 年の建設開始後 1995 年にキャンセル。
UF ワシントン公益電力供給会社 - 1 号炉
UF ワシントン公共電力供給システム - 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT n 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉

エネルギー・ノースウェスト社、リッチランド、ワシントン州、米国。2005 年 8 月まで、HANFORD-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF コロンビア発電所
UF ハンフォード - 2 号炉
UF ワシントン公益電力供給会社 - 2 号炉
UF ワシントン公共電力供給システム - 2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 3 号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1978 年の建設開始後 1995 年にキャンセル。
UF ワシントン公益電力供給会社 - 3 号炉
UF ワシントン公共電力供給システム - 3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 4 号炉

1975-08-20
ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1975 年の建設開始後 1982 年にキャンセル。
UF ワシントン公益電力供給会社 - 4 号炉
UF ワシントン公共電力供給システム - 4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 5 号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1977 年の建設開始後 1982 年にキャンセル。
UF ワシントン公益電力供給会社 - 5 号炉
UF ワシントン公共電力供給システム - 5 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNRE (ホワイト シェル原子力研究所)

UF ホワイトシェル原子力研究所
*BT1 カナダ原子力公社

WNTR 炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-03-04
ウェスティングハウス・エレクトリック社、ザイオン、イリノイ州、米国。1987 年にシャットダウン。
UF ウェスティングハウス社核訓練炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 高速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

WP I R 炉

ウースター工科大学、ウースター、マサチューセッツ州、米国。
UF ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

WR - 1 号炉

カナダ原子力公社、ピナワ、マニトバ州、カナダ。1985 年に恒久的シャットダウン。
UF ホワイトシェラー 1 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材冷却炉

WRRR 炉

ワルターリード国立海軍医療センター、ワシントン DC、米国。1 9 7 0 年にシャットダウン。
UF ウォルターアシ研究炉 I-54
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

WSUR 炉

ワシントン州立大学、プルマン、ワシントン州、米国。
UF ブルマンワシントン州立大学炉
UF ワシントン州立大学炉
UF r s c w 炉
UF r w s u 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

WT - III トカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
京都大学、京都府、日本。
*BT1 トカマク型装置

WTR 炉

ウェスティングハウス社、マディソン、ペンシルバニア州、米国。1963 年にシャットダウン。
UF ウェスティングハウス社試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

w u p - 1 号炉

USE ヘイブナー 1 号炉

w u p - 2 号炉

USE ヘイブナー 2 号炉

WUP－3号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－3号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

WUP－4号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－4号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

WUP－5号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－5号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

WUP－6号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－6号炉
*BT1 pwr（加圧水型原子）炉

wwer（ノボボロネジ）－1号炉

2003-06-26
USE ノボボロネジ－1号炉

wwer（ノボボロネジ）－2号炉

2003-06-26
USE ノボボロネジ－2号炉

wwer（ノボボロネジ）－3号炉

2003-06-26
USE ノボボロネジ－3号炉

wwer（ノボボロネジ）－4号炉

2003-06-26
USE ノボボロネジ－4号炉

wwer（ノボボロネジ）－5号炉

2003-06-26
USE ノボボロネジ－5号炉

WWR型炉

UF ジャルノビェツ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 irtバグダッド炉
NT1 irt－1 リビア炉
NT1 lvr－1 5炉
NT1 wwr－2炉
NT1 wwr－k－アルマトイ炉
NT1 wwr－k cf 炉
NT1 wwr－m－キエフ炉
NT1 wwr－m－レニングラード炉
NT1 wwr－sm－ロッセンドルフ炉
NT1 wwr－s－カイロ炉
NT1 wwr－s－タシセント炉
NT1 wwr－s－ブカレスト炉
NT1 wwr－s－ブダペスト炉
NT1 wwr－s－ブラハ炉

NT1 wwr－s－モスクワ炉
NT1 wwr－z 炉

wwr－リビア炉

2005-01-24
USE irt－1 リビア炉

WWR－2炉

モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

wwr－c－カイロ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwr－s－カイロ炉

wwr－c－タシセント炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwr－s－タシセント炉

wwr－c－バグダッド炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1994-08-10
USE irtバグダッド炉

wwr－c－ブカレスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwr－s－ブカレスト炉

wwr－c－ブダペスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwr－s－ブダペスト炉

wwr－c－ブラハ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE lvr－1 5炉

wwr－c－モスクワ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE wwr－s－モスクワ炉

WWR－K－アルマトイ炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
アルマトイ、カザフスタン。1997 年8 月まで、WWR-K ALMA-ATA REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF アルマata wwr－k 炉
UF アルマトイ wwr－k 炉
UF wwr－k－アルマ・アタ炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－K CF 炉

2019-01-28
カザフスタン原子力委員会。カザフスタン、アルマトイ。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－M－キエフ炉

キエフ、ウクライナ。
UF キエフ wwr－m 炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－M－レニングラード炉

サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
UF レニングラード wwr-m 炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－SM－ロッセンドルフ炉

原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF ロッセンドルフ wwr-sm 炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－S－カイロ炉

1976-06-23
UF アラブ連合共和国 wwr－c 炉
UF カイロ wwr-s 炉
UF are－rr－1 号炉
UF wwr－c－カイロ炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－S－タシセント炉

1976-06-23
タシセント、ウズベキスタン。
UF ウズベキスタン wwr-c 炉
UF ウズベキスタン wwr-s 炉
UF タシセント wwr－s 炉
UF wwr－c－タシセント炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

wwr－s－ツィッタウ炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE zlf 炉

wwr－s－バグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10
IRT-BAGHDAD REACTOR と名称変更された。1985 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE irtバグダッド炉

WWR－S－ブカレスト炉

1976-06-23
マグレレ、ルーマニア。2010 年より廃炉の措置中。
UF ブカレスト wwr-s 炉
UF ルーマニア wwr－c 炉
UF wwr－c－ブカレスト炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－S－ブダペスト炉

1976-06-23
KFK I、原子力研究所、ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。
UF ハンガリー wwr－c 炉
UF ブダペスト wwr-s 炉
UF kfk i 炉
UF wwr－c－ブダペスト炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 wwr 型炉

WWR－S－プラハ炉

1998-09-23
UF チェコw w r－c 炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

WWR－S－モスクワ炉

1976-06-23
モスクワ、ロシア連邦。
UF モスクワw w r－s 炉
UF w w r－c－モスクワ炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

w w r－s－レッツ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE l v r－1 5 炉

WWR－Z 炉

2000-04-12
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 w w r 型炉

WYHL－1 号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
原子炉は建設されず。
UF k w s－1 w y h l 炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

WYHL－2 号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
原子炉は建設されず。
UF k w s－2 w y h l 炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

Xコード

BT1 コンピュータコード

X染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-31
その時から1980年4月まで、X-CHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。1978年7月まで、HETEROCHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒトx染色体

X線

*BT1 電磁放射線
*BT1 電離放射線
NT1 硬x線
NT1 軟x線放射
RT ガンマ線
RT テレビジョン
RT 宇宙x線バースト
RT 宇宙x線源
RT 蛍光x線分析
RT 光子
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 太陽x線バースト
RT x線光電子分光法
RT x線透視法
RT x線分光学

X線スペクトル

BT1 スペクトル
RT x線分光学

x線トランスミッション走査

USE 光子トランスミッション走査

X線レーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
UF x－レーザー
BT1 レーザー

X線回折

UF 回折（x線）
UF x r d（x線回折）
*BT1 回折
RT デバイ・シェラー法
RT ブラッグ反射
RT ラウエ法
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT 散漫散乱
RT x線回折計

X線回折計

*BT1 回折計
RT ガンマ線回折計
RT 回折方法
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT x線回折

X線管

BT1 電子管
*BT1 x線装置

X線銀河

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-08-24
X線の形で放射パワーの大部分を放出する銀河。
*BT1 宇宙x線源
BT1 銀河
RT 宇宙光子
RT 宇宙線

X線検出

UF 光子検出（x線）
*BT1 放射線検出
RT x線分光計
RT x線放射量測定

X線源

X線の宇宙での線源についてはCOSMIC X-RAY SOURCESを用いよ。
BT1 線源
RT スイス放射光源
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 放射光源
RT n s l s（国立シンクロトロン光源研究所）
RT s e s a m eシンクロトロン研究所
RT x線装置

x線光電子分光

2002-11-25
USE 発光分光学
USE x線光電子分光法

X線光電子分光法

2002-11-25
UF x線光電子分光
UF e s c a（化学分析用電子分光法）
UF x p s（x線光電子分光法）

*BT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT 電子エネルギースペクトル
RT x線

X線硬度計

1992-05-12
BT1 測定器

X線装置

BT1 装置（equipment）
NT1 x線管
RT 回折格子
RT 診断技術
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 電子装置
RT x線源

X線透視法

*BT1 生物医学ラジオグラフィー
RT 映像増強管
RT x線

X線透視法

*BT1 工業用x線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー

x線透視法（生物医学）

ETDE: 2002-05-24
USE 生物医学ラジオグラフィー

X線発光分光法

2016-05-03
*BT1 発光分光学

X線分光学

UF x線分光法
BT1 分光学
RT x線
RT x線スペクトル
RT x線放射分析

X線分光計

*BT1 スペクトロメーター
RT x線検出

x線分光法

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE x線分光学

X線放射分析

UF 粒子励起x線分析法
*BT1 非破壊分析
NT1 蛍光x線分析
NT1 p i x e（粒子励起x線）分析法
RT 定量化学分析
RT 電子プローブ
RT x線分光学

X線放射量測定

BT1 線量測定
RT x線検出

X中心

2000-04-12
*BT1 色中心

X（1700）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 中間子

X（1935）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、S-1930 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
UF *s* − 1 9 3 0 共鳴
*BT1 中間子

x（2220）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1987-06-09
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであ
った。
USE *x*（2220）中間子

X（2220）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、X-2220 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
UF *x*（2220）共鳴
*BT1 中間子

x（2830）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-28
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであ
った。
USE 中間子

X（3075）中間子

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 中間子

X10 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、
米国。1963 年 11 月にシャットダウン。
UF *o r n l x* − 1 0 領域黒鉛炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

x40（合金）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金 − *h s* − 3 1

XAPR 炉（西安パルス炉）

2003-08-18
西安、中華人民共和国。
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

xc−224
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE *m a r* − *m* 5 0 9 合金

xc−224fe
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE *m a r* − *m* 5 0 9 合金

xd s コンピュータ
INIS: 1996-07-15; ETDE: 1979-01-30
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであ
った。
USE コンピュータ

XE−2 号炉

2000-04-12
米国。
UF 地上実験エンジン試験 − 2
*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉
RT 水素冷却炉
RT *n e r v a*（ロケット飛翔体応用
原子力エンジン）炉

x e q f 分光学
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 蛍光 *x* 線分析

XMA−1 号炉

2000-04-12
米国。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 航空機推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

XPセル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
色素性乾皮症細胞。1978 年 1 月から 1997
年 3 月まで、XERODERMA
PIGMENTOSUM は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
UF 色素性乾皮症セル
BT1 動物細胞

XEブライム炉

2000-04-12
ネバダ試験サイト、マーキュリー、ネバ
ダ州、米国。
UF 地上実験エンジン試験
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

Yコード

BT1 コンピュータコード

Y染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980 年 4 月まで、
HETEROCHROMOSOMES が E T D E でこ
の概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒト *y* 染色体

Y−12プラント

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 *a e c*（原子力委員会）
*BT1 米国 *e r d a*（エネルギー研究開
発庁）
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州

Z*バリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11
1987 年 12 月まで、Z*RESONANCES がこ
の概念を表現するために使用された。
UF *z* *共鳴
*BT1 ハイペロン

Zコード

BT1 コンピュータコード

zピンチ装置（線形）
USE 線形 *z* ピンチ装置

Z中心

*BT1 色中心

Z中性ボソン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE
VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念
を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボソン
RT ジーノ

z *共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであ
った。
USE *z* *バリオン

ZED−2 号炉

UF チョークリバー *z e d* − 2 号炉
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリ
バー
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリ
バー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材冷却炉

z e t ピンチ
USE 縦ピンチ

Z F I（科学アカデミー同位体
・放射線中央研究所）ライブ
ツィッヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
同位体・放射線中央研究所、ライブツィ
ッヒ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF ライプツィッヒ科学アカデミー同
位体・放射線中央研究所
UF ライプツィッヒ *z f i*（科学アカ
デミー同位体・放射線中央研究所
）
UF 科学アカデミー同位体・放射線中
央研究所ライプツィッヒ
*BT1 ドイツの機関

Z F K（ロッセンドルフ原子力
研究所）

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
原子核中央研究所、ドレスデン近郊ロー
ゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF ロッセンドルフ原子力研究所
UF 科学アカデミー原子力中央研究所
*BT1 ドイツの機関

Z G S（ゼロ傾斜シンクロトロ
ン）

UF アルゴンヌ *z g s*
UF ゼロ傾斜シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

Z L F R 炉

1980-11-07
工業高等専門学校、ツィッタウ、ザクセ
ン州、ドイツ連邦。2006 年より廃炉の措
置。
UF ツィッタウ教育研究炉
UF *w w r* − *s* − ツィッタウ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉

- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

z o e 炉

USE モンダレー e l - 1 号炉

Z P P R 炉

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。出力ゼロ原子炉。1992 年にシャットダウン。待機モード。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉

Z P R 炉（コーネル大学）

コーネル大学、原子力工学ワード研究所、イサカ、ニューヨーク州、米国。
UF コーネル大学ゼロ出力炉
UF ゼロ出力原子炉（コーネル大学）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

Z P R - 3 号炉（ANL）

ANL／INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1970 年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-3
UF ゼロ出力研究炉-3 号（*a n l*）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

Z P R - 6 号炉（ANL）

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1981 年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-6
UF ゼロ出力研究炉-6 号（*a n l*）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

Z P R - 9 号炉（ANL）

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。非冷却。1982 年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-9
UF ゼロ出力研究炉-9 号（*a n l*）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉
RT 推進用原子炉
RT 増殖炉

Z R R 炉

チェコスロバキア。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉

Z T - 4 0 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-01-23
逆磁場ピンチに関するロスアラモス実験。

- *BT1 逆転磁場ピンチ装置
- RT 逆転磁場ピンチ

Z T - P 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1986-04-11
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

Z R - 6 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1975-07-29
中央物理研究所、ブタペスト、ハンガリー。1990 年より廃炉の措置。2006 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 水冷却型原子炉

a 共鳴

1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

a - 1 5 化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE ベーターw構造

a 3 共鳴

2000-04-12
USE バイ 2（1 6 7 0）中間子

A 6（2 4 5 0）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

a c o（オルセー電子貯蔵リング）

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、ACO は有効なディスクリプタであった。
USE オルセー蓄積リング

a c r アルデヒド

USE アクロレイン

a c t f（改良型コンポーネント試験施設）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 改良型コンポーネント試験施設

a d s r（加速器駆動未臨界炉）

2016-07-11
USE 加速器駆動未臨界システム

a e c l 放射化学スローポーク炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・オタワ炉

a l i c e 実験

2015-10-27
USE a l i c e 検出器

a n b n（α ニトロソβ ナフトール）

USE 1 - ニトロソ - 2 - ナフトール

a n d c o - t o r r a x 式スラブ化熱分解システム

INIS: 1999-09-20; ETDE: 1977-10-20
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 熔融熱分解処理

a n o（アーカンソー・ニュークリア・ワ

ン）1 号炉
2017-10-30
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン - 1 号炉

a n o（アーカンソー・ニュークリア・ワ

ン）2 号炉
2017-10-30
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン - 2 号炉

a p a（アラスカ州電力管理局）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE アラスカ州電力管理局

a t l a s 実験

2015-10-27
USE a t l a s 検出器

a v l i s（原子蒸気レーザー同位体分離）

2001-03-06
原子蒸気レーザー同位体分離。
USE レーザー同位体分離

B*（5 3 2 5）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 ベクトル中間子

b センター

2000-04-12
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 色中心

b a l（英国のルイサイト解毒剤）

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、BAL は有効なディスクリプタであった。
USE ジメルカプロール

b a m b p（ブチル・アルファ・メチルベン

ンジルフェノール）
1996-06-26
ブチル・アルファ・メチルベンジルフェ
ノール。1996 年 6 月まで有効なディスクリ
プタであった。
USE フェノール類

b d b a（設計基準事故を超える事故）

2017-03-14
USE 設計基準事故を超える事故

b f - w f プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
USE 脱硫

b f s（連邦放射線障害防止局）

1991-05-02

b n - 8 0 0 炉

2018-06-19
USE ベロヤルスク - 4 号炉

b o p（噴出防止装置）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 噴出防止装置

b p a（ボンヌヴィル電力管理局）

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-16

b r - 1 号炉（ロシア連邦）

1999-03-11
USE s b r - 1 号炉

b r - 2 号炉（ロシア連邦）

1999-03-11
USE s b r - 2 号炉

b r - 3 - v n 号炉

2018-03-07

2018 年 3 月まで、BR-3-VN REACTOR は有効なディスクリプタであった。

USE タンク型原子炉
USE 混合スペクトル型炉
USE 実験炉
USE 重水減速炉
USE 重水冷却炉
USE 水減速炉
USE 水冷却型原子炉
USE 濃縮ウラン炉

b r - 5 号炉 (ロシア連邦)

1999-03-11

USE s b r - 5 号炉

b r e s t - 3 0 0 炉

2018-11-07

USE b r e s t - o d - 3 0 0 炉

b s c r a o (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)

2004-12-15

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

。USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

c 反応性タンパク

USE グロブリン
USE 免疫

c (1430) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1984-05-23

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

c (2260) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-19

USE ラムダ c プラスバリオン

c - a 地域プロトタイプオイルシェール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE リオブランコオイルシェールプロジェクト

c a e s (圧縮空気貯蔵) プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE 圧縮空気貯蔵発電所

c a e s (圧縮空気電力貯蔵)

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13

USE 圧縮空気電力貯蔵

c a m (コンピュータ支援製造)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07

USE コンピュータ支援製造

c a n d u 炉

2009-10-30

わかる場合には、特定された CANDU 型原子炉名をインデックスする。

USE c a n d u 型炉

c b a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

USE 脱硫

c b m 実験

2017-11-01

USE c b m 検出器

c c d (電荷結合素子)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27

USE 電荷結合素子

c c m s (現代社会の諸問題に関する委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

北大西洋条約機構現代社会の諸問題に関する委員会。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 国際機関

c d 4 m c u (二層ステンレス鋼)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

USE 鋼 - c d 4 m c u

c d f (フェルミ研究所コライダー検出器)

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1985-12-13

1992 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE フェルミ研究所コライダー検出器

c d z n t e (テルル化カドミウム(亜鉛)(c d z n t e) 半導体検出器)

2017-02-02

USE テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte) 半導体検出器

c e ・ルーマース社 c f f c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

ブラグ流れ、発泡層、触媒的、ハイドロ液化プロセス。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

c e r c l a (包括的環境対処補償責任法)

1992-02-05

包括的環境対処補償責任法。

USE 米国スーパーファンド法

c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

SEE タービン発電機

SEE 蒸気システム

SEE 沸騰水型原子炉

c f c (クロロフルオロカーボン)

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01

USE クロロフルオロカーボン

c f f f (石炭燃焼 m h d 構成要素試験ロー施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE m h d 発電機 c f f f

c l i c (コンパクトリニアコライダー)

2015-10-02

USE コンパクトリニアコライダー

c m s 実験

2015-10-27

USE c m s 検出器

c n s 興奮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

USE 蘇生薬

c n s 抑制薬

INIS: 1984-05-28; ETDE: 2002-06-13

USE 中枢神経系抑制薬

c o 2 アクセプタプロセス

2000-04-12

合成ガスの触媒メタン化によって高熱量ガスを製造するための石炭会社の統合プロセス。石炭と蒸気との反応のための熱は、焼成ドロマイトが形成された二酸化炭素を反応させることによって供給され

る。1993 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

USE s n g プロセス

c o m p a s s 実験

2015-10-27

USE c o m p a s s 検出器

c p m (クリティカル・パス法)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

クリティカルパス法。

USE パート法

c p r (心肺蘇生法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

USE 応急手当

c r e (放射線蓄積効果)

USE 放射線蓄積効果

c r o c a r 鋼

2000-04-12

USE クロム鋼

c t - 走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

USE c a t 走査

c z t (テルル化カドミウム(亜鉛)(c d z n t e) 半導体検出器)

2017-02-02

USE テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte) 半導体検出器

d * + 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d * フェノメノン

2000-04-12

SEE バリオン

d * 共鳴

1988-03-08

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d * 0 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d 0 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE d 中性中間子

d プラス共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20

1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE d プラス中間子

d * 効果

2000-04-12

SEE バリオン

d a m (ジアンチピリルメタン)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

ジアンチピリルメタン。

USE ピラゾリン

d e h p a (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))

SEE ホスホン酸エステル

SEE h d e h p (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)

d e s e r t r o n (超電導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06

USE 超電導超大型コライダー

d h r システム

2018-08-30

USE 残留熱除去系

d m f (ジメチルホルムアミド)

2018-01-24

USE ジメチルホルムアミド

d o w a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

このプロセスはデュアルアルカリ排煙脱硫プロセスである。二酸化硫黄吸収のための塩基性硫酸アルミニウム溶液を利用し、吸収剤の再生のために石灰石を利用する。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

e ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15

USE 電子ビーム核融合炉

e - w a s t e s (電気電子機器廃棄物)

2016-03-21

USE 電気電子機器廃棄物

E V 領域 0 1 - 1 0

*BT1 e v 領域

E V 領域 1 0 - 1 0 0

*BT1 e v 領域

E V 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

*BT1 e v 領域

e a s t トカマク型装置

2006-07-25

USE h t - 7 u トカマク型装置

e b i c (電子線誘起電流)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 走査電子顕微鏡

e f r 炉 (高速実験炉)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

USE 常陽炉

e h (酸化還元電位)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01

USE 酸化還元電位

e i i p (エネルギー総合工業団地)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

エネルギー総合工業団地。

USE エネルギーパーク

e l i s a (酵素結合免疫吸着法)

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-06-13

酵素結合免疫吸着法。

USE 酵素免疫検定法

e l m (プラズマ物理学)

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03

USE 緑局所化モード

e l s a シンクロトロン

2018-06-04

USE ボン・シンクロトロン

e l s a 電子加速器

2018-05-21

USE e l s a 加速器複合施設

e m f (起電力)

e n e a (欧州原子力機関)

1995-03-28

欧州原子力機関。(1995年3月まで有効なディスクリプタであった。1972年4月にOECD Nuclear Energy Agency と名称変更された。以後、NEAがこの概念を表現するために使用された。

USE n e a (原子力機関)

e o r (増進回収法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

SEE 増進回収法

e p a (米国環境保護庁)

USE 米国 e p a (環境保護庁)

e s c a (化学分析用電子分光法)

化学分析用電子分光法。2002年12月まで、CHEMICALANALYSIS および ELECTRON SPECTROSCOPYがこの概念を表現するために使用された。

USE x 線光電子分光法

e s s (欧州核破砕源)

2016-06-09

USE 欧州核破砕源

F 0 (1 2 4 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28

*BT1 スカラー中間子

F 0 (1 3 0 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

*BT1 スカラー中間子

F 0 (1 5 9 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 スカラー中間子

F 0 (1 7 3 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 スカラー中間子

F 2 (1 8 1 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 テンソル中間子

F 2 (2 0 1 0) 中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

F 2 (2 3 0 0) 中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

F 2 (2 3 4 0) 中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

f m i t (核融合材料照射試験) 施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

f n s (核融合中性子源) 施設

2016-06-09

USE 核融合中性子源施設

f p c (連邦電力委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

USE 米国連邦電力委員会

f r m (逆転磁場配位磁気ミラー) 型炉

1995-01-16

逆転磁場配位型磁気ミラー型核融合炉。

USE 磁気ミラー型炉

f s a (固定散乱近似)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

固定散乱体近似。

USE f s c 近似

f t r 炉 (リッチランド)

2000-04-12

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

f t u トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13

USE f t トカマク型装置

g 因子 (ランデ)

USE ランデ因子

g 因子 (磁気回転比)

USE 磁気回転比

g c e p (遠心分離機濃縮工場)

1987-04-28

USE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

g e (リチウム) 検知器

USE リチウムドリフト型 g e 検出器

g k n 炉 (ドーデバルト炉)

USE ドーデバルト炉

g r s (施設・原子炉安全協会)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE ドイツ施設・原子炉安全協会

h アルファ線

USE バルマー線

h ガンマ線

USE バルマー線

h ベータ線

USE バルマー線

h a d e s 実験

2017-11-01

USE h a d e s 検出器

h c d a (仮想炉心崩壊事故)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07

USE 炉心崩壊

h i c h l o r プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

アルミニウム、チタン、および鉄の抽出のための還元剤の存在下で、フライアッシュの高温塩素化。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

h i v (ヒト免疫不全ウイルス)

2004-05-28

USE エイズウイルス

h w r r - 2 炉

2018-06-04

USE h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉

i - i n o シトール

USE イノシトール

i - v 曲線

2006-01-19

USE 電気伝導率

i c i 社プロセス

2000-04-12

煙道ガスからフライアッシュ及び二酸化硫黄を除去する方法。BOLIDEN プロセスの開発であり、液化二酸化硫黄または遊離硫黄のような硫黄回収を伴う。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

i c s d (電離箱放射線煙感知器)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

電離箱放射線煙感知器。

USE 放射線煙感知器

i e u s (統合エネルギーユーティリティシステム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28

2005 年 1 月まで、IEUS は有効なディスクリプタであった。

USE 統合エネルギーユーティリティシステム

i f p プロセス

2000-04-12

クラウドユニットテルガスから硫化水素および二酸化硫黄を除去する方法。二酸化硫黄を 1 5 0 0 から 2 0 0 0 p p m (I F P - 1)、または 5 0 0 p p m 以下 (I F P - 2)、スタックガスクリーンアップで二酸化硫黄を 5 0 0 p p m 以下 (I F P - 2) まで取る。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

i f v e (高エネルギー物理学研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

高エネルギー物理学研究所。

USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

i g t 社水素添加ガス化プロセス

2000-04-12

USE ハイガスプロセス

i g t 社脱水素脱硫法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04

微粉粉碎石炭は、最初に 400°C の空気中で流動床反応器で処理した後、800°C で水素とされ、両方の反応器内を大気圧。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

i l c (国際リニアコライダー)

2015-10-02

USE 国際リニアコライダー

i m s (国際磁気圏研究)

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-10-19

USE 国際磁気圏研究

i n - 5 1 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

1997 年 3 月まで、ALLOY-IN-519 が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE ニオブ合金

USE ニッケル合金

USE 鉄基合金

i n g (強力中性子発生) l i n a c

1996-07-18

強力中性子発生リニアック。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 線形加速器

USE 中性子源

i n l (アイダホ国立研究所)

2011-06-02

USE アイダホ国立研究所

i n s サイクロトロン (東京大学原子核研究所)

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13

USE 東京大学原子核研究所 (i n s)
サイクロトロン**i n v a p (アルゼンチン国立応用研究所)**

2003-03-18

USE アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)

i o d e x プロセス

2000-04-12

USE i o d o x プロセス

i t r i (吸入毒物学研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 吸入毒物学研究研究所

i u s (統合ユーティリティシステム)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19

統合ユーティリティシステム。

USE トータルエネルギーシステム

i v a 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

j - p a r c ハドロン実験施設

2016-12-12

USE ハドロン

USE 加速器実験施設

USE j - p a r c

j - p a r c ・ニュートリノ実験施設

2016-12-12

USE ニュートリノ

USE 加速器実験施設

USE j - p a r c

j - p a r c 物質・生命科学実験施設

2016-12-12

USE 加速器実験施設

USE j - p a r c

j - p a r c m l f

2016-12-12

高出力パルス中性子・ミューオンビームを用いる物質・生命科学研究用。

USE 加速器実験施設

USE j - p a r c

j - p a r c t e f

2016-07-11

USE 加速器実験施設

USE 消滅処理

USE j - p a r c

j e c c o プロセス

2000-04-12

煙道ガス中の二酸化硫黄を除去するために、石膏として石灰を使用する日本のプロセス。

USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法

USE 脱硫

j f e r 炉 (高速実験炉)

USE 常陽炉

j g c メタンリッチガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

接触改質及びメタン化による、ナフサ、天然ガソリン、LPG、灯油、またはメタンールからの都市ガスまたは SNG の製造。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE s n g プロセス

j p f r 炉 (高速原型炉)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

USE もんじゅ

k 中間子プラス・重陽子相互作用

2000-04-12

1996 年 3 月まで、KAON-DEUTERON

INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE k 中間子プラス・中性子相互作用

USE k 中間子プラス・陽子相互作用

k 中間子マイナス・重陽子相互作用

2000-04-12

1996 年 3 月まで、KAON-DEUTERON

INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE k 中間子マイナス・中性子相互作用

USE k 中間子マイナス・陽子相互作用

k 変換係数

USE k 変換

k k w グライフスバルト 1 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフスバルト 1 号炉

k k w グライフスバルト 2 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフスバルト 2 号炉

k k w グライフスバルト 3 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフスバルト 3 号炉

k k w グライフスバルト 4 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフスバルト 4 号炉

k k w グライフスバルト 5 号炉

2002-03-04

USE グライフスバルト 5 号炉

k k w グライフスバルト 6 号炉

2002-03-04

USE グライフスバルト 6 号炉

k v b プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

二酸化窒素と一緒に乾燥微粉炭の硫黄成分のドライ酸化。その後、発生した硫黄化合物を可溶化し除去するために苛性洗浄が続く。アクティブな酸化剤である二酸化窒素は一酸化窒素供給ガスの酸化により反応室内の作動温度および圧力で生成することができる。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

l (1 7 7 0) 共鳴

2000-04-12

1988 年 8 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

l c r (建物負荷・太陽熱収集器比率)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 建物負荷・太陽熱収集器比率

l e a r (低エネルギー反陽子蓄積リング)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
CERN の低エネルギー反陽子蓄積リング。
1990 年 11 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE c e r n l e a r (低エネルギー
反陽子リング)

l e e d (低エネルギー電子回折)

USE 電子線回折

l h c b 実験

2015-10-27
USE l h c b 検出器

l h r (低域混成波) 加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
低域混成波加熱。
USE 低域混成加熱

m ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
炭化水素を燃料ガスに変換する 2 容器シ
ステム。そこでは 1 つの流動床で原料の
水蒸気ガス化が行われ、もう 1 つの流動
床でコークスと燃料の燃焼に伴い触媒の
再生を行う。1995 年 1 月まで E T D E の
有効なディスクリプタであった。
SEE 合成燃料

m a c (最大許容放射能汚染)

USE 最大許容放射能汚染

m b e (分子線エピタキシー)

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-20
USE 分子線エピタキシー

m e d e c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
LMFBR 放射性廃棄物からナトリウム元素
を除去するプロセス。1995 年 1 月まで E
T D E の有効なディスクリプタであった
。
SEE 放射性廃棄物処理
SEE l m f b r (液体金属冷却高速増
殖) 型炉

m e g (メルカプトエチルグアニジン)

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、MEG は有効なディス
クリプタであった。
USE メルカプトエチルグアニジン

**m i f i (モスクワ・エンジニアリング物
理学研究所) i r t - 2 0 0 0 炉**

モスクワ・エンジニアリング物理学研究
所、モスクワ、ロシア連邦。
USE i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉

m l i s (分子法レーザー同位体分離)

2010-02-24
分子法レーザー同位体分離。
USE レーザー同位体分離

m p タンデム加速器

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-03-28
USE c r n l m p タンデム加速器

m p 3 5 n 合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE 合金-m p 3 5 n

**m s g t r (多重蒸気発生器伝熱管破損事
故)**

2017-07-18
USE 多重蒸気発生器伝熱管破損事故

m s l b (主蒸気管破断)

2017-07-18
USE 蒸気管破断事故

m w p c (高速二次元 x 線検出器)

USE マルチワイヤ比例電離箱

**n、n-エチレン b i s (2 (o-ヒドロ
オキシフェニル) グリシン)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE e d d h a (エチレンビスイミノ
ビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢
酸))

n a a (中性子放射化分析)

2002-11-25
USE 中性子放射化分析

**n a c s s c (国立加速器センターセパレ
ートセクターサイクロトロン)**

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-03-24
セパレートセクターサイクロトロン、国
立加速器センター、フォール、南アフリ
カ。
USE n a c サイクロトロン

**n a l (フェルミ国立加速器研究所) シン
クロトロン**

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1975-11-12
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE フェルミ研究所加速器

n i i (英国原子力施設検査局)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16
原子力施設検査局。
USE 英国 n i i (原子力施設検査局)

n i m (核計測モジュール)

USE 核計測モジュール

n k (ナチュラルキラー) 細胞

INIS: 1992-01-28; ETDE: 2002-04-16
USE ナチュラルキラー細胞

n o 4、5、6 燃料油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

n o 5、6 バーナー油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

**n o r m (naturally occurring radioactive
materials)**

2019-02-12
USE 自然起源放射性物質

n p d 2 ロルフトン炉

2000-04-12
USE n p d 炉

n r a (核反応分析)

2002-11-25
USE 核反応分析

n s p p (原子力安全性確認試験工場)

USE 原子力安全性確認試験工場

o-リング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
USE ガスケット

o e c d 多国間協議制度

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-03-28
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間
協議監視機構。
USE o e c d m c m s d r w (放射
性廃棄物の海洋投棄のための多国
間協議監視制度)

o p i x プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
イオン交換後、シュウ酸沈殿による高レ
ベル放射性廃棄物中の他の核分裂生成物
からの三価アクチニドと希土類の分離。
1994 年 4 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 放射性廃棄物処理

o r c フラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
USE オキシデンタルフラッシュ熱分解
プロセス

P 型導体

*BT1 半導体材料
RT p n 接合

p-ブレーション

2007-08-13
USE ブレーション

p-n カウンタ

USE 接合検出器

p a n (ピリジルアゾナフトール)

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、PAN がこの概念を表現
するために使用された。
USE ピリジルアゾナフトール

p a n d a 実験

2017-11-01
USE p a n d a 検出器

p a p p (アミノプロピオフェ-パラ)

1996-07-18
アミノプロピオフェ-パラ。1996 年 7 月
まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE ケトン

p a s (アミノサリチル酸-パラ)

1996-10-23
アミノサリチル酸-パラ。1996 年 10 月
まで有効なディスクリプタであった。

p c b (多塩素化ジフェニル)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-12
ポリ塩化ジフェニル。
USE ポリ塩化ジフェニル

p e o s (プラズマ浸食開放スイッチ)

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-04-26
プラズマ浸食開放スイッチ。
USE プラズマスイッチ

p e r (常誘電性共鳴)

USE 常誘電性共鳴

p e t t (陽電子放射形横断断層撮影)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
陽電子放射形横断断層撮影。
USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

p h e n i x 実験

2015-10-27
USE p h e n i x 検出器

phobos 実験

2015-10-27
USE phobos 検出器

pige 型イオン源

USE ペニングイオン源

pige（陽子誘起ガンマ発光）分析

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
陽子誘起ガンマ発光分析。
USE 核反応分析
USE 即発ガンマ線
USE 陽子反応

pmr（陽子磁気共鳴）スペクトル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
陽子磁気共鳴スペクトル。
USE 陽子
USE nmr スペクトル

PN接合

1977-01-26
BT1 半導体接合
RT 半導体材料
RT n型伝導
RT p型導体

pop（パロキシプロピオン）

ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、POP は有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシプロピオフェノン

popae（陽子陽子電子蓄積リング）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1985 年7 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE popae 蓄積リング

pp条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE cppnm（核物質の防護に関する条約）

pr-10aeg プルフ炉

USE aeg-pr-10 号炉

pre（光回復酵素）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 光回復
USE 酵素

psd（顕著な環境悪化防止）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
重要な悪化防止。米国汚染防止法。1997 年3 月まで、PREVENTION OF SIGNIFICANT DETERIORATION がETDEでこの概念を表現するために使用された。
SEE 水質汚染防止
SEE 大気汚染防止
SEE 土壌汚染防止

ptfe（ポリテトラフルオロエチレン）

2000-04-12
USE ポリテトラフルオロエチレン

purpa（米国公益事業規制政策法）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国公益事業規制政策法

pwb（歪み波ボロン近似）

USE ボロン近似

qセンター

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-11-10
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 色中心

q共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE k1（1270）中間子
SEE k1（1400）中間子

q増進

2000-04-12
SEE k1（1270）中間子
SEE k1（1400）中間子

R過程

*BT1 恒星進化
RT 元素の合成
RT 恒星
RT 捕獲

r（被爆単位）

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

r-iisヴィエルク炉

2000-04-12
USE スヴィエルク r-2 号炉

ra-1 エンリコ・フェルミ

2018-03-07
USE ra-1 号炉

rahydプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
U と Th の金属燃料の乾式再処理。1991 年6 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

rake炉

2018-08-16
USE rake-2 号炉

rb（ラザフォード後方散乱分光学）

2002-11-25
USE ラザフォード後方散乱分光学

rech-1炉

2018-05-30
USE ラ・レイナrech-1 号炉

rech-2炉

2018-05-30
USE ロ・アギーレrech-2 号炉

rhic（ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー）

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE ブルックヘブン国立研究所 rhic（相対論的重イオンコライダー）

rhr（残留熱除去）

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-11
残留熱除去。
USE 残留熱除去

ria（原子炉事故）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
反応度事故。
SEE 原子炉事故

rim（共鳴イオン化質量分光学）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
SEE 共鳴イオン化質量分光学

rmプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
リサイクルすることなく高温で、石炭、ナフサのガス化から得られた炭素酸化物の混合物をメタンに触媒的に変換するメタン化プロセス。1993 年7 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE sng プロセス

rmc スローボーク

2018-05-30
USE スローボーク rmc 炉

ro（半径方向流出反応タービン）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 半径方向流出反応タービン

rra（放射受容体測定）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 放射受容体測定

rt（リボンからリボン結晶成長）法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE リボンからリボン結晶成長法

S過程

恒星の元素合成におけるゆっくりとしたプロセス。
*BT1 恒星進化
RT 元素の合成
RT 恒星

s波（地震）

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
USE 地震 s 波

s（1000）共鳴

1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

s-ブレーション

2007-08-13
USE ブレーション

sap（焼結アルミニウム粉）

ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、SAP はETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 焼結アルミニウム粉

sca（半古典近似）模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
半古典近似モデル。
USE 半古典論近似

selox（選択的酸化）プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
合成ガスを生成する触媒流動床反応器におけるメタンの部分酸化を含む選択的酸化（SELOX）プロセス。生成される合成ガスは、メタノール合成のための誘引性がある化学量論性を有する。1993 年7 月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

sepa（南東地域電力管理事業団）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 南東地域電力管理事業団

s f n a t e k oプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

石灰スラリーとの向流接触によるスタックガスの脱硫プロセス。1995 年1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法

s g t r (蒸気発生器伝熱管破損事故)

2017-07-18

USE 蒸気発生器伝熱管破損事故

s i n q (スイス核破砕中性子源)

2016-06-09

USE スイス核破砕中性子源

s l d (スタンフォード大規模検出器)

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1986-01-14

SEE スタンフォードドリニアコライダー検出器

s l m (走査光学顕微鏡検査法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

USE 走査光学顕微鏡検査法

s m e s (超伝導磁気エネルギー貯蔵)

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20

超伝導磁気エネルギー貯蔵。

USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

s n p a - d e a プロセス

2000-04-12

約5 0 0 p s i g またはそれ以上の動作圧力における酸性ガス(硫化水素と二酸化炭素)の約1 0 %以上をあわせて含む、原料ガス流のスウィートニング・プロセス。1994 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

s n r - 3 0 0 号炉

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

s n s (オークリッジ核破砕中性子源)

2016-06-09

USE オークリッジ核破砕中性子源

s o l f r a c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

化学爆発破砕と、重油回収用溶媒注入の組み合わせ。1995 年1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 増進回収法

USE 爆発性破砕

s p r i a e

2018-06-04

USE s p r i a e 炉

s r c スローポーク

2018-05-30

USE スローポーク s r c 炉

s r m (標準物質)

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

標準物質。

USE 校正標準

s s c (超電導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13

超電導超大型コライダー。

USE 超電導超大型コライダー

s t a r 実験

2015-10-27

USE s t a r 検出器

s t r 炉 (シールド試験)

USE s t i r 炉

s t r 炉 (スプリットテーブル)

USE スプリットテーブル炉

s u l f o x プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

製油所ガスまたは水流中の硫化水素の高純度溶融硫黄への変換。プロセスは、アンモニアおよび硫化水素の水溶液で動作する。S u l f o x 部で回収されたアンモニア水で、製油所ガスから硫化水素を吸収することによって得られた、製油所サワー水またはリッチ溶液であってもよい。1994 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

s w p a (南西地域電力管理事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 南西地域電力管理事業団

s y n t h i n e プロセス

2000-04-12

USE フィッシャー・トロブシュ合成

t 2 k 実験

2016-12-12

SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

t b p o (トリブチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005 年1 月まで、TBPO は有効なディスクリプタであった。

USE トリブチルホスフィン酸化物

t m p n (テトラメチルーピペリジノール-N-オキシル)

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-01-15

2、2、6、6-テトラメチルー4-ピペリジノール-N-オキシル。1994 年8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロキシニ化化合物

USE ピペリジン

USE 有機酸素化合物

t n a (トリノニルアミン)

2000-04-12

1996 年2 月まで、TRINONYLAMINE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

t n p (トリニトロフェノール)

2、4、6-トリニトロフェノール。

USE ビクリン酸

t n r c 臨界施設

2019-01-28

USE t n r c 炉

t o a (トリオクチルアミン)

ETDE: 2005-02-01

2005 年1 月まで、TOA は有効なディスクリプタであった。

USE トリオクチルアミン

t o p o (トリオクチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005 年1 月まで、TOPO がこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン酸化物

t o p s (トリオクチルホスフィン硫化物)

ETDE: 2005-02-01

2005 年1 月まで、TOPS がこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン硫化物

t o p s o e 社-s n p a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

クラウスチールガスを処理するための乾式触媒酸化および還元プロセス。1994 年3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

t o r e s u p r a 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

1985 年7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE t o r e s u p r a トカマク型装置

t o r m a k 装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

1984 年7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE t o r m a c 装置

t p c (時間射影チェンバー)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-02-23

時間射影チェンバー。

USE 時間射影チェンバー

t p o (トリフェニルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005 年1 月まで、TPO がこの概念を表現するために使用された。

USE トリフェニルホスフィン酸化物

t r i c o i 炉

2018-06-04

USE トリコ炉

t s p (総懸濁微粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 総懸濁微粒子

t s t a (トリチウムシステム試験アセンブリ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE トリチウムシステム試験アセンブリ

t t m p (トランジットタイム加熱)

USE トランジットタイム加熱

t z m (チタンジルコニウムモリブデン) 合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 合金-m o 9 9

u 過程

USE ウムクラブ過程

u (2 3 7 5) 共鳴

1987-12-21

1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE f 4 (2 3 0 0) 中間子

u-7 0 シンクロトロン

2014-12-08

USE セルブホフ・シンクロトロン

u c l b l (ローレンス・バークレー研究所)

USE ローレンス・バークレー研究所

u c l l l (ローレンス・リバモア研究所)

USE ローレンス・リバモア研究所

u j m (非相関ジェット模型)

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02

非相関ジェット模型。

USE ジェット模型

u n p i n c h (線型ハードコアピンチ装置)

USE 線形ハードコアピンチ装置

u s s r

1997-08-20

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRは有効なディスクリプタであった。

SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国

SEE ウクライナ

SEE ウズベキスタン共和国

SEE エストニア共和国

SEE カザフスタン共和国

SEE キルギス共和国

SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国

SEE トルクメニスタン

SEE ベラルーシ共和国

SEE モルドバ共和国

SEE ラトビア共和国

SEE リトアニア共和国

SEE ロシア連邦

u w i c n s スローボーク

2018-08-20

USE スローボーク・モノ炉

v - 1 炉 (ボフニチュ)

USE ボフニチュ v - 1 号炉

v - 2 炉 (ボフニチュ)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

USE ボフニチュ v - 2 号炉

v a 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

v i a 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

v i c k s i (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

v l c c (大型石油タンカー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

v o c (揮発性有機化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-09-15

USE 揮発分

USE 有機化合物

w a w (バックースドルフ再処理工場)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-05-24

USE バックースドルフ再処理工場

w a z 1 6 (n i 基合金)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

w e c s (風力エネルギー変換システム)

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-08-04

風力エネルギー変換システム。

USE 風力タービン

w w r - k - アルマ・アタ炉

1997-07-30

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE w w r - k - アルマトイ炉

x 線電子写真

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-05-24

BIOMEDICAL RADIOGRAPHY、

INDUSTRIAL RADIOGRAPHY のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE ゼログラフィー

x - レーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08

USE x 線レーザー

x 7 5 0 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-07

USE インコネル x 7 5 0

x p s (x 線光電子分光法)

2002-11-25

USE x 線光電子分光法

x r d (x 線回折)

2002-11-25

USE x 線回折

x u v (極紫外線)

USE 極紫外線

y * 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで、有効なディスクリプタであった。

USE バリオン